ＣＶ－ＤａｔａＢａｓｅＡｄｖａｎｃｅ

使用マニュアル Vol.2

©2021　Kiichi Tada

＜注意＞

① 全ての「CV-DataBaseAdvance 製品」は、Windows 版上での Excel ソフトで作成したもので、Mac 版上での Excel ソフトで正常に作動することを保証しかねます。また、外付けされている ssd のパソコンでは登録して使用可能ですが、また、外付けされている ssd のパソコンでは登録して使用可能ですが、ssd を本体パソコンのハードディスクと交換しているパソコンでは、パーテションをおこない C,D の２つのドライブを割り当てないと登録して使用することはできません。

② このマニュアルの作成のソフトの制約から、とくに画像の解像度がよくないので、画像を大きくしたため、画像の配置を密にすることが難しく各ページに余白が多くあります。まず、この点をご了承ください。

③ 目次は４ページより始まり、また、本文は６０ページより始まります。目次と本文の間にも多くの空ページがありますが、今後のこのマニュアルの追加項目、改訂等のことを考慮してのことですのでこの点もご了承ください。

④ おおまかには、【６】このマニュアルをご覧になるにあたってのご注意～【１４】　各シート上の機能の解説　をご覧いただければ、システムの仕組みがご理解いただけ、全ての正規の各年度の各使用パソコンの台数のバージョンセット製品の各ファイルシステムおよび全ての各年度の試用版のバージョンの各ファイルシステムをご利用いただけるよう説明してあります。

なお、【６】このマニュアルをご覧になるにあたってのご注意（P78）以降の説明では、全て
２００７excel 版の
CV-DataBaseAdvance8000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
またはこれを元にして作成した
調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm
を用いて説明しています。
また、
【１５】システム「CV-DataBaseAdvance8000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」のユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」の各種機能使用の解説
では、ほぼ全てのマクロ機能等につて解説しましたが、当該部分につきましては、必要に応じてその都度ご覧いただければよろしいかと思います。
ただ、必要に応じその都度ご覧になる場合、ご購入（予定）の年度の試用版セットをダウンロードし、使用可能フィールド数が８０００のファイル、例えば２０１９年版の試用版では、
「2019CV-DataBaseAdvance8000Ver1 試用版.xlsm」、「2019 調査書等各種証明書作成システム Ver 試用版（CV-DataBase8000Ver1 サンプル）.xlsm」立ち上げて確認しながら、または、各正規版では使用可能なフィールド数が８０００のファイル、例えば２０１９年版３台セット製品を購入された場合には、ファイル「2019CV-DataBaseAdvance8000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」、「2019 調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を実際に立ち上げ、そのマクロ機能をよく確認されたうえで実際に使用ください。ページ数が vol.1 と vol.2 の合計で５０００ページを超えていますが、ほとんど画像で占められております。絵本をご覧になる感覚でどんどん読み進めることができると思います。気楽にご覧になってください。
なお、このマニュアルの各画像は、ワイド画面に対応したユーザーフォーム等の表示になってはい

ません。改定前の旧ユーザーフォーム等の表示のままですがご承知おきください。

また、ユーザーフォームのタブの内容、各タブのコマンドボタンの表示内容、大きさ、色、文字の表示内容等についても、旧ユーザーフォーム等の表示のままです。

ワイド画面に対応したユーザーフォームになっている新しいバージョンの各エクセルデーターベース製品のファイルでは、印刷フォームの印刷範囲のデーターを次々変更しながら、印刷範囲を PDF の添付ファイルとして、該当者または該当組織に、それぞれメール送信する機能も付加されております。しかし、ワイド画面に対応したユーザーフォーム等の表示になってはいない各旧エクセルデーターベース製品のファイルではこの機能はありません。従いまして、このマニュアルでは印刷範囲を PDF の添付ファイルとして、該当者または該当組織に、それぞれメール送信する機能に関する説明はありません。

最後の方に追加掲載した追加項目 A～追加項目 D についてもよくご覧ください。

＜ 目 次 ＞

【０】 ＣＶ－ＤａｔａＢａｓｅＡｄｖａｎｃｅ作成のコンセプト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P58

【１】CV-DataBaseAdvance シリーズの製品を使用したことから生じる損害補償について・・・・・・・vol 1P59

【２】パソコン本体のハードデスクを交換した場合の CV-DataBaseAdvance シリーズの製品の稼働制限・vol 1P59

【３】 ＰＣの作動環境・・vol 1P59

【４】 使用する前の準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1 P61
（１）CV-DataBaseAdvance シリーズ製品購入ファイルのダウンロード・・・・・・・・・・・・・・・vol 1 P61
（２）CV-DataBaseAdvance シリーズ製品購入ファイルの登録手続き・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1 P62
（３）CV-DataBaseAdvance シリーズ製品購入ファイルの書き換え・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1 P65
（４）インストール後の初期ファイルバックアップの作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P67
（５）リンクファイルの複写についての注意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P67
（６）ファイルの作業フォルダーについての注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P67

【５】 CV-DataBaseAdvance シリーズの製品の種類について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P68

【６】このマニュアルをご覧になるにあたってのご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P78

【７】 ＣＶ－ＤａｔａＢａｓｅＡｄｖａｎｃｅ製品でできる代表的な通知書の例の簡単な紹介・・・・vol 1P78
（１） 各種個人票の印刷の例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P78
（２） 個人別データーの複数人数の組の各種個別団体宛への通知書の印刷の例・・・・・・・・・・・ vol 1P 80

【８】 ＣＶ－ＤａｔａＢａｓｅＡｄｖａｎｃｅ製品使用の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P81
（１）システムの起動と終了・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P81
（２）システム利用の手順の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P84

【９】 システムの仕組みについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P88
（１）基本的なシート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P88
①「シート名設定」シート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P88
②「項目表示入力」シート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P88
③ 「入力シート」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P88
④ 「ファイル作成コピー用」シート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P88
⑤ 「印刷フォーム」シート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P89
⑥ 「印刷フォームソートデーター」シート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P89
⑦ 「一覧表付ファイル作成入力設定」シート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P89
⑧「追加シート」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P89
（２）シートの相互関係と各機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P89

①「シート名設定」シート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P89
②「項目表示入力」シート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P96
③「入力シート」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P103
④「ファイル作成コピー用」シート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P109
⑤「印刷フォーム」シート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P116
⑥「印刷フォームソートデーター」シート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P122
⑦「一覧表付ファイル作成入力設定」シート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P127
⑧　「追加シート」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P143

【１０】　システム利用の手順解説・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P150
（１）ファイル名の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P150
（２）シート名の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P152
（３）項目表示の入力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P155
（４）印刷フォームの背景の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P164
（５）ファイル作成コピー用シートの複写・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P165
（６）印刷フォームの設計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P172
（７）表示したいデーターと印刷フォームとのリンク・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P174
（８）入力シートへのデーター入力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P179
（９）印刷フォーム印刷ソートデーターのコピー準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P181
(10) 一覧表付ファイル作成入力設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P188
(11) 印刷フォームの印刷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P205

【１１】　サンプルシステムの作成過程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P212
（１）大学等進学用調査書作成システム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P212
① シート名の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P212
②項目表示の入力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P218
③　印刷フォームの背景の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P223
④ ファイル作成コピー用シートの複写・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P227
⑤ 印刷フォームの設計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P232
⑥ 表示したいデーターと印刷フォームとのリンク・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P239
⑦ 入力シートへのデーター入力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P245
⑧　入力データー入力の工夫等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P250
⑨ 一覧表付ファイル作成入力設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P266
⑩ 印刷フォームの印刷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P272
（２）前期募集校長宛合否通知作成システム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P278
① シート名の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P278
②項目表示の入力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P283
③ 印刷フォームの背景の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P287
④ ファイル作成コピー用シートの複写・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P291
⑤入力シートへのデーターの入力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P294

⑥ 印刷フォームの設計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P296
⑦　印刷フォーム設計の修正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P310
⑧ 一覧表付ファイル作成入力設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P322
⑨ 印刷フォームの印刷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P333

【１２】 ワークシート上でのデーターソート機能,フィルター機能,ピポットテーブルの作成機能の使用上の注意点・・・vol 1P334
（1）ワークシート上でのデーターソート機能の利用についての注意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P334
（2）フィルター機能の利用についての注意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P337
（3）ピポットテーブルの作成機能の利用についての注意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P337

【１３】 とくにユーザーフォームの高さ・幅・ZOOM 表示の手動調整による調整についての注意・・・vol 1P343

【１４】 各シート上の機能の解説・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P347
（1）「シート名設定」上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P347
① シート名の修復機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P347
② 注意の追加事項の表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P348
③ シート「標準シート名等」への移動選択・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P348
④ 標準シート名等のシート名設定シートへの複写処理の実行・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P349
⑤ セルコメントに「保護」と表示されるセルのシートの選択処理機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P351
⑥ セルコメントがついていないセルのシートの選択処理機能とシート名の変更処理機能・・・vol 1P351
（2）「項目表示入力」シート上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P353
①「項目表示入力 A」シート上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P353
a シート名の修復機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P353
b シート編集上の注意呼び出し機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P354
c セルのダブルクリックによるユーザーフォームの呼び出し機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P354
②「項目表示入力 B」シート上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P360
a シート名の修復機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P360
b シート編集上の注意呼び出し機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P361
c セルのダブルクリックによるユーザーフォームの呼び出し機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P361
（3）「入力シート」上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P367
a シート名の修復機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P367
b 注意の追加事項の表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P368
c セルのダブルクリックによるユーザーフォームの呼び出し機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P368
（4）「ファイル作成コピー用」シート上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P375
①「二結合ファイル作成コピー用」シートの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P375
a シート名の修復機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P375
b 入力項目表示とデーター表示の切り替え機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P376
②「ファイル作成コピー用 A」シートの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P378
a シート名の修復機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P378

b 入力項目表示とデーター表示の切り替え機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P379
③「ファイル作成コピー用 B」シートの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P380
a シート名の修復機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P381
b 入力項目表示とデーター表示の切り替え機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P381

（5）「印刷フォームシート」上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P383
① シート名の修復機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P383
② ＜注意＞追加内容の表示機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P384
③ ファイル作成コピー用シートを複写し印刷フォームの設計さらに表示したいデーターと印刷フォームとのリンクをおこなった後の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P384
a 小票印刷フォームの呼び出し機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P384
b リストボックスを利用した印刷フォームのデーター表示機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P387
④ 入力シートの表部分を、マクロ処理機能を用いて複写した後の機能・・・・・・・・・・・・・・vol 1P396
a ユーザーフォーム等の呼び出し表示機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P399
b 入力可能行数のメッセージ表示機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P400
c ユーザーフォーム「選択編集シート行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理」表示機能・・・vol 1P400
d ユーザーフォーム「選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理」表示機能・・・vol 1P401
e ユーザーフォーム「選択編集シートデーター消去」表示機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P402
f ユーザーフォーム「選択編集シートから入力シートへの複写処理呼出」表示機能・・・・・・vol 1P403
g ユーザーフォーム「入力シートから編集シートへの複写メニュー」表示機能・・・・・・・vol 1P404
h ユーザーフォーム「選択入力シート行追加削除処理」表示機能・・・・・・・・・・・・・・vol 1P405
i ユーザーフォーム「入力シート選択データー選択消去」表示機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P407
j ユーザーフォーム「編集シート間の行及び列単位複写メニュー」表示機能・・・・・・・・・vol 1P408
k ユーザーフォーム「空白入力・消去処理」表示機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P409
（6）「印刷フォームソートデーターシート」上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1410
① シート名の修復機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P410
② ＜注意＞追加内容の表示機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P411
③ ファイル作成コピー用シートを複写し印刷フォームの設計さらに表示したいデーターと印刷フォームとのリンクをおこなった後の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P411
a 小票印刷フォームの呼び出し機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P411
b リストボックスを利用した印刷フォームのデーター表示機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P414
④ 入力シートの表部分を、マクロ処理機能を用いて複写した後の機能・・・・・・・・・・・・・・vol 1P423
a ユーザーフォーム等の呼び出し表示機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P426
b 入力可能行数のメッセージ表示機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P427
c ユーザーフォーム「選択編集シート行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理」表示機能・・・vol 1P427
d ユーザーフォーム「選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理」表示機能・・・vol 1P428
e ユーザーフォーム「選択編集シートデーター消去」表示機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P429
f ユーザーフォーム「選択編集シートから入力シートへの複写処理呼出」表示機能・・・・・vol 1P430
g ユーザーフォーム「入力シートから編集シートへの複写メニュー」表示機能・・・・・・・vol 1P431
h ユーザーフォーム「選択入力シート行追加削除処理」表示機能・・・・・・・・・・・・・・vol 1P432

i ユーザーフォーム「入力シート選択データー選択消去」表示機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P433
j ユーザーフォーム「編集シート間の行及び列単位複写メニュー」表示機能・・・・・・・・・vol 1P434
k ユーザーフォーム「空白入力・消去処理」表示機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P435

（7）「一覧表付ファイル作成入力設定シート」上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P437
①コマンドボタン・コンボボックスの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P437
a 編集上の注意呼び出し機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P437
b 設定印刷ボタンによる印刷処理実行機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P438
c 選択設定印刷ボタンによる印刷処理実行機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P438
d 「印刷設定シート」の入力設定をする際に入力元シート名の入力をするコンボボックスの機能 vol 1439
e 「印刷設定シート」の入力設定をする際に入力先シート名の入力をするコンボボックスの機能 vol 1P440
②セルコメントの表示・セルのダブルクリックによるユーザーフォーム呼び出し等機能・・・・・vol 1P441
a シート名の修復機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P441
b ユーザーフォーム「一覧付ファイル印刷」呼び出し機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P441
c ユーザーフォーム「一覧付ファイル加速印刷」呼び出し機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P442
（8）「追加ワークシート名設定シート」上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P444
a 編集上の注意呼び出し機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P445
b シート名の修復機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P445
c シートの追加処理能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P445
d 追加シート名の変更処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P447
（9）追加されたシート上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P449
①入力シートのデーター複写後の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P450
a 編集上の注意呼び出し機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P450
②ファイル作成コピー用シートを複写し印刷したいフォームの設計さらに表示したいデーターと印刷したいフォームとのリンクをおこなった後の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P453
a 小票印刷フォームの呼び出し機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P453
b リストボックスを利用した印刷フォームのデーター表示機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P456
（１０）「項目表示入力既定番地シート」上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P464
a シート名の修復機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P465
b シート「項目表示入力 A」選択機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P466
c シート「項目表示入力 B」選択機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P466
d 項目表示入力既定番地の「項目表示入力 A」への複写機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P467
e 項目表示入力既定番地の「項目表示入力 B」への複写機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P469
f 項目表示入力既定番地の「項目表示入力 A」、「項目表示入力 B」への複写機能・・・・・・・vol 1P470
（１１）印刷フォーム作成作業シート上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P473
① シート名の修復機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P473
② ＜注意＞追加内容の表示機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P474
③ ファイル作成コピー用シートを複写し印刷フォームの設計さらに表示したいデーターと印刷フォームとのリンクをおこなった後の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P474
a 小票印刷フォームの呼び出し機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P474

④ 入力シートの表部分を、マクロ処理機能を用いて複写した後の機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P477
a ユーザーフォーム等の呼び出し表示機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P479
b 入力可能行数のメッセージ表示機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P480
c ユーザーフォーム「選択編集シート行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理」表示機能・・・vol 1P480
d ユーザーフォーム「選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理」表示機能・・・vol 1P481
e ユーザーフォーム「選択編集シートデーター消去」表示機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P482
f ユーザーフォーム「選択編集シートから入力シートへの複写処理呼出」表示機能・・・・・vol 1P483
g ユーザーフォーム「入力シートから編集シートへの複写メニュー」表示機能・・・・・・・vol 1P484
h ユーザーフォーム「選択入力シート行追加削除処理」表示機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P485
i ユーザーフォーム「入力シート選択データー選択消去」表示機能・・・・・・・・・・・・vol 1P486
j ユーザーフォーム「編集シート間の行及び列単位複写メニュー」表示機能・・・・・・・・vol 1P487
k ユーザーフォーム「空白入力・消去処理」表示機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P487

【１５】 システム「CV-DataBaseAdvance8000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」のユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」の各種機能使用の解説・・・・・・・・vol 1P489
[1]ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ設定シート等選択，処理呼出１上の機能
・・・・・・・・・・・・・・vol 1P490
（1） コマンドボタン標準画面表示の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P490
（2） コマンドボタン全画面表示の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P491
（3） コマンドボタンシート見出し表示の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P492
（4） コマンドボタンシート見出し非表示の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P494
（5） コマンドボタンセルの広範囲選択呼出の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P495
（6） コマンドボタンキャンセルの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P497
（7） コマンドボタンシステム終了の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P498
（8） コマンドボタンシート名設定の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P501
（9） コマンドボタン既定シート現在名の機能の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P501
(10) コマンドボタン追加ワークシート名設定の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P502
(11) コマンドボタンインターフェース画面設定の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P502
(12) コマンドボタン項目表示入力 A,項目表示入力 B の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P503
(13) コマンドボタン項目表示作成 A,項目表示作成 B の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P504
(14) コマンドボタン行列入力項目 A,行列入力項目 B の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P505
(15) コマンドボタン標準シート名等シート表示の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P506
(16) コマンドボタン二結合ファイル作成コピー用の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P506
(17) コマンドボタンファイル作成コピー用 A の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P507
(18) コマンドボタンファイル作成コピー用 B の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P507
(19) コマンドボタンファイル作成コピーの複写呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P509
ファイル作成コピー用の複写の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P508
Aタブ２結合ファイル作成コピー用の各印刷フォームへ複写上の機能・・・・・・・・・・・・vol 1P508
Bタブファイル作成コピー用 A の各印刷フォームへ複写上の機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P510
Cタブファイル作成コピー用 B の各印刷フォームへ複写上の機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P512

(20) コマンドボタン入力からソートデーターへ複写処理等呼出の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P514
(21) コマンドボタン入力シート行調整消去処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P518
入力シート行調整消去処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P519
Aタブ入力シート行調整消去処理上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P519
a コマンドボタン入力シート入力可能行数調査の機能・・・・・・・・・・・・ ・・・・・・vol 1P519
b コマンドボタン選択入力シート行追加削除呼出の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P519
c コマンドボタン全入力シート一括行追加削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P526
d コマンドボタン全入力シート全データー一括消去の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P529
e コマンドボタン全入力シートデーター選択一括消去の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P530
f コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P533
Bタブ入力シート別行追加削除処理上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P534
コマンドボタン入力 AA1 行追加削除～入力 BB10 行追加削除の機能・・・・・・・・・・・・vol 1P5365
Cタブ入力シート別全データ消去処理上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P537
コマンドボタン入力 AA1 データー全消去～入力 BB10 データー全消去の機能・・・・・・・vol 1P537
Dタブ入力シート別選択データ消去処理上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P539
コマンドボタン入力 AA1 データー選択消去～入力 BB10 データー選択消去の機能・・・・・vol 1P540
Eタブ追加シート削除処理１上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P542
コマンドボタン追加ワークシート 1 削除～追加ワークシート 54 削除の機能・・・・・・・・vol 1P543
Fタブ追加シート削除処理２上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P545
a コマンドボタン追加ワークシート 55 削除～追加ワークシート 64 削除の機能・・・・・・・・vol 1P546
b コマンドボタン追加アクティブシート専用の削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P546
c コマンドボタン仮追加シート削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P546
(22) コマンドボタンシートデーター全削除消去呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P546
シートデーター全削除消去の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P547
Aタブシートデーター全削除消去上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P547
a コマンドボタンドロップダウン形式処理呼出の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P547
(a)ファイル作成コピー用の編集シートへの複写処理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P548
(b) 印刷フォームシートデーター削除処理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P549
(c) 印刷フォームソートシートデーター削除処理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P551
(d) 入力シートデーター消去処理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P553
(e) 追加シートデーター削除処理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P555
b コマンドボタン入力シート選択データー選択消去上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P558
c コマンドボタン入力シート選択全データー消去上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P562
e コマンドボタン全一覧表付きファイル入力設定印刷データー消去の機能・・・・・・・・・・vol 1P566
f コマンドボタン全印刷フォームデーター削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P568
g コマンドボタン全印刷フォームソートデーター削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P571
h コマンドボタン全追加シートデーター削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P574
i コマンドボタン全入力シートデーター消去の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P577
j コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P580
k コマンドボタン全シートデーター削除・消去の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P585

l コマンドボタン[システム初期化]の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P592
B タブ[一覧表付ファイル一覧表付ファイル入力設定データー消去]上の機能・・・・・・・・・・・・vol 1P604
a コマンドボタン[一覧表付ファイル入力設定 1 印刷データー消去]～[一覧表付ファイル入力設定 20 印刷データー消去]の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P604
b コマンドボタン[全一覧表付きファイル入力設定印刷データー消去]の機能・・・・・・・・・・・vol 1P606
C タブ[印刷フォームシート全データー削除]上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P609
a コマンドボタン[印刷フォーム 1 全データー削除]～[印刷フォーム 30 全データー削除]の機能・・・vol 1P610
b コマンドボタン[全印刷フォームデーター削除]の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P611
D タブ[印刷フォームソートデーターシート全データー削除]上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P614
a コマンドボタン[印刷フォーム 1 ソートデーター全データー削除]～[印刷フォーム 30 ソートデーター全データー削除]の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P615
b コマンドボタン[全印刷フォームソートデーター削除]の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P616
E タブ[追加シート全データー削除 1]上の機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P619
コマンドボタン[追加ワークシート 1 全データー削除]～[追加ワークシート 54 全データー削除]の機能 vol 1P619
F タブ[追加シート全データー削除 2]上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P621
a コマンドボタン[追加ワークシート 55 全データー削除]～[追加ワークシート 64 全データー削除]の機能 ・・・・・・・vol 1P621
b コマンドボタン[全追加シートデーター削除]の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P622
G タブ[入力シート別全データ消去処理]上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P625
a コマンドボタン[入力 AA1 データー全消去]～[入力 BB10 データー全消去]の機能・・・・・・・・vol 1P626
b コマンドボタン[全入力シートデーター消去]の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P627
（23）コマンドボタン[シート一括保護・保護解除呼出]の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P630
[シート一括保護・保護解除]の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P630
（24）コマンドボタン[印刷フォーム作成作業シート]の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P632
（25）コマンドボタン[一覧表付ファイル作成入力設定 1]～[一覧表付ファイル作成入力設定 20]の機能・vol 1P633

［2］ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ[処理呼出 2]上の機能・・・・・vol 1P634
（1）コマンドボタン[ファイル作成コピー用選択複写メニュー呼出]の機能：・・・・・・・・・・・・・vol 1P635
[ファイル作成コピー用選択複写メニュー]の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P635
A コマンドボタン[ファイル作成コピー用選択複写 1 へ（印刷フォームソートデーターシート，印刷フォームシートへの複写）]の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P637
[ファイル作成コピー用選択複写 1]の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P638
a タブ [Page1（印刷フォームソートデーター1～15 への複写）]上の機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P638
b タブ [Page2（印刷フォームソートデーター16～30 への複写）]上の機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P643
c タブ [Page3（印刷フォーム 1～15 への複写）]上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P651
d タブ [Page4（印刷フォーム 16～30 への複写）]上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P659
e ユーザーフォーム[ファイル作成コピー用選択複写 1]の各タブに共通なコマンドボタンの機能・・vol 1P666
B コマンドボタン[ファイル作成コピー用選択複写 2 へ(追加シートへの複写)]の機能：・・・・・・・vol 1P682
[ファイル作成コピー用選択複写 2]の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P683
a タブ [Page5（追加シート 1～15 への複写）]上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P683

b タブ Page6（追加シート 16～30 への複写）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P691
c タブ Page7（追加シート 31～45 への複写）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P704
d タブ Page8（追加シート 46～60 への複写）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P709
e タブ Page9（追加シート 61～64 への複写）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P715
f ユーザーフォームファイル作成コピー用選択複写 2 の各タブに共通なコマンドボタンの機能・・vol 1P721
（2）コマンドボタンシート間の複写処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P740
シート間の複写処理及びシートデーター削除処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P742
a シート間の複写処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P742
b シートデーター削除処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P746
（3）コマンドボタンドロップダウン形式処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P749
ドロップダウン形式処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P750
a ファイル作成コピー用の編集シートへの複写処理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P750
b 印刷フォームシートデーター削除処理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P754
c 印刷フォームソートシートデーター削除処理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P757
d 入力シートデーター消去処理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P760
e 追加シートデーター削除処理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P763
（4）コマンドボタン入力シートから編集シートへの複写メニュー呼出の機能：・・・・・・・・・・・vol 1P766
入力シートから編集シートへの複写メニューの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P767
A コマンドボタン入力シート 1～20 から編集シートへ複写呼出の機能：・・・・・・・・・・・・vol 1P767
入力シート 1～20 から編集シートへ複写の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P767
a タブ Page1（入力シート 1～10）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P768
b タブ Page2（入力シート 11～20）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P772
c ユーザーフォーム入力シート 1～20 から編集シートへ複写の各タブに共通なコマンドボタンの機能
・・・vol 1P777
B コマンドボタン入力シート 21～40 から編集シートへ複写呼出の機能：・・・・・・・・・・・・vol 1P787
入力シート 21～40 から編集シートへ複写の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P788
a タブ Page1（入力シート 21～30）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P788
b タブ Page2（入力シート 31～40）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P793
c ユーザーフォーム入力シート 21～40 から編集シートへ複写の各タブに共通なコマンドボタンの
機能・・・vol 1P798
（5）コマンドボタン入力シート選択・データー行選択消去呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・vol 1P808
入力シート選択データー選択消去の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P810
（6）コマンドボタン編集シートから入力シートへの複写処理メニュー呼出の機能・・・・・・・・・vol 1P819
A コマンドボタン印刷ソートデーターシートから入力シートへの複写処理呼出の機能：・・・・・・vol 1P820
印刷ソートデーターシートから入力シートへの複写処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P821
a タブ Page1(印刷フォームソートデーターからの複写 1～15)上の機能・・・・・・・・・・・・vol 1P821
b タブ Page2(印刷フォームソートデーターからの複写 16～30)上の機能・・・・・・・・・・・・vol 1P827
c ユーザーフォーム印刷ソートデーターシートから入力シートへの複写の各タブに共通な
コマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P833
B コマンドボタン印刷フォームシートから入力シートへの複写処理呼出の機能：・・・・・・・・・vol 1P843

印刷フォームからの複写の機能・・vol 1P845
a タブ Page1(印刷フォームからの複写 1～15)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P845
b タブ Page2(印刷フォームからの複写 16～30))上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P852
c ユーザーフォーム印刷フォームからの複写の各タブに共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・vol 1P857
Cコマンドボタン追加シート（1～30）から入力シートへの複写処理呼出の機能：・・・・・・・・・・vol 1P867
追加シートからの複写 1～30 の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P868
a タブ Page1(追加シートからの複写 1～15)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P869
b タブ Page2(追加シートからの複写 15～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P870
c ユーザーフォーム追加シートからの複写 1～30 の各タブに共通なコマンドボタンの機能・・・・vol 1P876
Dコマンドボタン追加シート（31～60）から入力シートへの複写処理呼出の機能：・・・・・・・・・vol 1P886
追加シートからの複写 31～60 の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P887
a タブ Page1(追加シートからの複写 31～45)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P888
b タブ Page2(追加シートからの複写 46～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P902
c ユーザーフォーム追加シートからの複写 31～60 の各タブに共通なコマンドボタンの機能・・・vol 1P916
E コマンドボタン追加シート（61～64）から入力シートへの複写処理呼出の機能：・・・・・・・・・vol 1P926
追加シートからの複写 61～64 の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P927
a タブ Page1(追加シートからの複写 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P927
（7）コマンドボタン印刷ソートデーターシートから入力シートへ複写処理呼出の機能・・・・・・・vol 1P942
ソートデーターシートから入力シートへ複写の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P943
（8）コマンドボタン選択編集シート全データー削除初期化呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P947
Aユーザーフォーム選択編集シート全データー削除初期化の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P948
a タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P948
b タブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P953
c タブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P958
d タブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P963
e タブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P965
f ユーザーフォーム選択編集シート全データー削除初期化の各タブに共通なコマンドボタンの機能
・・vol 1P968
（9）コマンドボタン選択編集シート行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理呼出の機能：・・・・・・vol 1P990
選択編集シート行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P991
a タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P992
b タブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P996
c タブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1002
d タブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1014
e タブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1019
f ユーザーフォーム選択編集シート行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理の各タブに共通な
コマンドボタンの機能・・・vol 1P1024
（10）コマンドボタン選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理呼出の機能：・・・・・vol 1P1046
選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1047
a タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1048

b タブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1052
c タブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1058
d タブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1070
e タブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1075
f ユーザーフォーム選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理の各タブに共通なコマンドボタンの機能・・・vol 1P1080
(11) コマンドボタン選択編集シートデーター消去呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1102
ユーザーフォーム選択編集シートデーター消去の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1103
a タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1103
b タブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1107
c タブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1121
d タブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1139
e タブ Page5(追加シート 61～64) 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1157
f ユーザーフォーム選択編集シートデーター消去の各タブに共通なコマンドボタンの機能・・・・vol 1P1176
(12) コマンドボタン選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理呼出の機能：・・・・・・vol 1P1198
選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1199
a タブ印刷フォームソートデーター上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1199
b タブ印刷フォーム上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1204
c タブ追加シート 1～30 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1217
d タブ追加シート 31～60 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1235
e タブ追加シート 61～64 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1252
f ユーザーフォーム選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理の各タブに共通なコマンドボタンの機能・・・vol 1P1270
(13) コマンドボタンタイトル行様式コピー行高さ設定呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1291
シートタイトル行様式コピー・第 1 行行高さ設定処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1292
(14) コマンドボタンシートズーム行列表示非表示呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1316
シート表示倍率・行列表示非表示の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1317
a コマンドボタン入力シート行列表示一括処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1317
b コマンドボタン印刷フォームシート行列表示一括処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1320
c コマンドボタン印刷フォームソートデーターシート行列表示一括処理の機能・・・・・・・・・vol 1P1324
d コマンドボタン追加シート行列表示一括処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1327
e コマンドボタン印刷設定シート行列表示一括処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1330
f コマンドボタン入力シート行列非表示一括処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1335
g コマンドボタン印刷フォームシート行列非表示一括処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1338
h コマンドボタン印刷フォームソートデーターシート行列非表示一括処理の機能・・・・・・・vol 1P1342
i コマンドボタン追加シート行列非表示一括処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1345
j コマンドボタン印刷設定シート行列非表示一括処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1348
k コマンドボタン入力シート表示倍率設定一括処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1351
l コマンドボタン印刷フォームシート表示倍率設定一括処理の機能・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1356
m コマンドボタン印刷フォームソートデーターシート表示倍率設定一括処理の機能・・・・・・vol 1P1360

n コマンドボタン追加シート表示倍率設定一括処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1364
o コマンドボタン印刷設定シート表示倍率一括処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1368
(15) コマンドボタンアクティブシート列幅調整呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1373
アクティブシート列幅調整の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1374
(16) コマンドボタンアクティブシート行高調整呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1376
アクティブシート行高調整の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1378
(17) コマンドボタン標準シート名等のシート名設定シートへの複写処理の機能・・・・・・・・・・vol 1P1380
(18) コマンドボタン一覧表付加速印刷呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1389
一覧付ファイル加速印刷 8000の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1391
a タブ一覧表付ファイル選択加速印刷上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1393
b タブ一覧表付ファイル加速印刷ボタン上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1415
c コマンドボタン一覧表付ファイル入力設定１印刷ボタン～一覧表付ファイル入力設定２０印刷ボタンの
機能・・・vol 1P1415
(19) コマンドボタン入力シート間の複写メニュー呼出の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1431
Aコマンドボタン第１入力シートから全入力シートへの第１列複写処理の機能：・・・・・・・・・vol 1P1432
Bコマンドボタン第1入力シートから全入力シートへの第1列から複数列の複写処理呼出の機能:・vol 1P1437
第１入力シートから全入力シートへの第１列から複数列の複写処理の機能・・・・・・・・・・vol 1P1438
Cコマンドボタン第１入力シートから全入力シートへの複数列複写処理呼出の機能：・・・・・・・vol 1P1443
第１入力シートから全入力シートへの複数列複写処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1445
Dコマンドボタン第１入力シートから選択入力シートへの第１列複写処理呼出の機能：・・・・・・vol 1P1451
第１入力シートから選択入力シートへの１列複写処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1452
Eコマンドボタン第１入力シートから選択入力シートへの第１列から複数列の複写処理呼出の機能：
・・vol 1P1457
第１入力シートから全入力シートへの第１列から複数列の複写処理の機能・・・・・・・・・・vol 1P1459
Fコマンドボタン第１入力シートから選択入力シートへの複数列複写処理呼出の機能：・・・・・・vol 1P1464
第１入力シートから選択入力シートへの複数列複写処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1466
Gコマンドボタン選択入力シートから全入力シートへの第１列複写処理呼出の機能：・・・・・・・vol 1P1471
選択入力シートから全入力シートへの第１列複写処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1472
Hコマンドボタン選択入力シートから全入力シートへの第１列から複数列の複写処理呼出の機能：
・・vol 1P1477
選択入力シートから選択入力シートへの第１列から複数列の複写処理の機能・・・・・・・・・・vol 1P1479
Ｉコマンドボタン選択入力シートから全入力シートへの複数列複写処理呼出の機能：・・・・・・・・vol 1P1484
選択入力シートから全入力シートへの複数列複写処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1486
Ｊコマンドボタン選択入力シートから選択入力シートへの第１列複写処理呼出の機能：・・・・・・vol 1P1492
選択入力シートから選択入力シートへの１列複写処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1493
Kコマンドボタン選択入力シートから選択入力シートへの第１列から複数列の複写処理呼出の機能：
・・vol 1P1499
選択入力シートから選択入力シートへの第１列から複数列の複写処理の機能・・・・・・・・・・vol 1P1500
Ｌコマンドボタン選択入力シートから選択入力シートへの複数列複写処理呼出の機能：・・・・・・vol 1P1506
選択入力シートから選択入力シートへの複数行複写処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1507

Mコマンドボタン選択入力シートから選択入力シートへの複数行複写処理呼出の機能：・・・・・・vol 1P1513
選択入力シートから選択入力シートへの複数行複写処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1514
(20) コマンドボタン編集シート間の行及び列単位複写メニュー呼出の機能：・・・・・・・・・・・・vol 1P1520
編集シート間の行及び列単位複写メニューの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1521
Aコマンドボタン指定編集シートからフォームソートデーターシートへの一括指定列単位複写呼出
の機能：・・・vol 1P1522
指定編集シートからフォームソートデーターシートへの一括指定列単位複写の機能・・・・・vol 1P1523
a タブ Page1（印刷フォームソートデーターへの複写１）上の機能・・・・・・・・・・・・vol 1P1531
b タブ Page2（印刷フォームソートデーターへの複写２）上の機能・・・・・・・・・・・・vol 1P1539
c ユーザーフォーム指定編集シートからフォームソートデーターシートへの一括指定列単位複写の
各タブに共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1550
Bコマンドボタン指定編集シートからフォームシートへの一括指定列単位複写呼出の機能：・・・・vol 1P1566
指定編集シートからフォームシートへの一括指定列単位複写の機能・・・・・・・・・・・・vol 1P1568
a タブ Page1（印刷フォームへの複写１）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1575
b タブ Page2（印刷フォームへの複写２）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1584
c ユーザーフォーム指定編集シートからフォームシートへの一括指定列単位複写の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1594
Cコマンドボタン指定編集シートから追加シートその１への一括指定列単位複写呼出の機能：・・・vol 1P1610
指定編集シートから追加シートその１への一括指定列単位複写の機能・・・・・・・・・・・vol 1P1611
a タブ Page1（追加ワークシートへの複写１）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1626
b タブ Page2（追加ワークシートへの複写２）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1633
c ユーザーフォーム指定編集シートから追加シートその１への一括指定列単位複写の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1642
Dコマンドボタン指定編集シートから追加シートその２への一括指定列単位複写呼出の機能：・・・vol 1P1657
指定編集シートから追加シートその２への一括指定列単位複写の機能・・・・・・・・・・・vol 1P1659
a タブ Page1（追加ワークシートへの複写３）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1679
b タブ Page2（追加ワークシートへの複写４）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1686
c ユーザーフォーム指定編集シートから追加シートその２への一括指定列単位複写の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1698
Eコマンドボタン編集シート間列単位複写フォーム呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1716
編集シート間の列単位複写フォームの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1717
a タブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1717
b タブ Page2 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1726
c ユーザーフォーム編集シート間の列単位複写フォームの各タブに共通なコマンドボタンの機能
・・・vol 1P1734
Fコマンドボタン指定編集シートからフォームソートデーターシートへの一括指定行単位複写呼出
の機能：・・vol 1P1750
指定編集シートからフォームソートデーターシートへの一括指定行単位複写の機能・・・・・vol 1P1752
a タブ Page1（印刷フォームソートデーターへの複写１）上の機能・・・・・・・・・・・・vol 1P1759
b タブ Page2（印刷フォームソートデーターへの複写２）上の機能・・・・・・・・・・・・vol 1P1769

c ユーザーフォーム指定編集シートからフォームソートデーターシートへの一括指定行単位複写の
各タブに共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1780
Gコマンドボタン指定編集シートからフォームシートへの一括指定行単位複写呼出の機能:・・・・vol 1P1796
指定編集シートからフォームシートへの一括指定行単位複写の機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P1798
a タブ Page1（印刷フォームへの複写１）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1805
b タブ Page2（印刷フォームへの複写２）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1814
c ユーザーフォーム指定編集シートからフォームシートへの一括指定行単位複写の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1824
Hコマンドボタン指定編集シートから追加シートその１への一括指定行単位複写呼出の機能:・・・vol 1P1840
指定編集シートから追加シートその１への一括指定行単位複写の機能・・・・・・・・・・・・vol 1P1841
a タブ Page1（追加ワークシートへの複写１）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1856
b タブ Page2（追加ワークシートへの複写２）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1863
c ユーザーフォーム指定編集シートから追加シートその１への一括指定行単位複写の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1873
I コマンドボタン指定編集シートから追加シートその２への一括指定行単位複写呼出の機能:・・・vol 1P1889
指定編集シートから追加シートその２への一括指定行単位複写の機能・・・・・・・・・・・・vol 1P1890
a タブ Page1（追加ワークシートへの複写３）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1911
b タブ Page2（追加ワークシートへの複写４）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1919
c ユーザーフォーム指定編集シートから追加シートその２への一括指定行単位複写の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1930
J コマンドボタン編集シート間行単位複写フォーム呼出の機能:・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1948
編集シート間の行単位複写フォームの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1949
a タブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1949
b タブ Page2 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1958
c ユーザーフォーム編集シート間の行単位複写フォームの各タブに共通なコマンドボタンの機能
・・vol 1P1967
(21) コマンドボタン行挿入コピー処理呼出の機能:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1983
行挿入コピー処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1985
(22) コマンドボタン罫線引き処理呼出の機能の機能:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1995
罫線引き処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P1997
(23) コマンドボタン縦から横へのデーター複写呼出の機能の機能:・・・・・・・・・・・・・vol 1P2008
縦から横へのデーター複写処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2010
(24) コマンドボタン空白行含む行削除処理呼出の機能の機能:・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2019
空白行含む行削除処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2021
[3] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出３上の機能・・・・vol 1P2029
（1）コマンドボタン入力シートへの空白入力処理呼び出しの機能の機能:・・・・・・・・・・・vol 1P2029
入力シート空白埋め込み処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2031
A タブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2031
a コマンドボタン一括全入力シート空白埋め込み処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2031
b コマンドボタン選択入力シート空白埋め込み処理呼出の機能:・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2035

選択入力シート空白埋め込み処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2037
(a)タブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2037
(b)タブ Page2 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2043
(c)ユーザーフォーム選択入力シート空白埋め込み処理の各タブに共通な
コマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2049
c コマンドボタン選択入力シート指定行から最終行までの空白埋め込み処理呼出の機能:・・・・vol 1P2063
選択入力シート指定行から最終行までの空白埋め込み処理の機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P2065
(a)タブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2065
(b)タブ Page2 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2070
(c)ユーザーフォーム選択入力シート指定行から最終行までの空白埋め込み処理の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2077
d コマンドボタン選択入力シート指定行空白埋め込み処理呼出の機能:・・・・・・・・・・・vol 1P2091
選択入力シート指定行空白埋め込み処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2093
(a)タブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2093
(b)タブ Page2 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2098
(c)ユーザーフォーム選択入力シート指定行空白埋め込み処理の各タブに共通な
コマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2105
e コマンドボタン入力シート空白入力行追加削除処理呼出の機能:・・・・・・・・・・・・・vol 1P2119
入力シート空白入力行追加削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2121
ユーザーフォーム入力シート空白入力行追加削除上のコマンドボタンの機能・・・・・・・vol 1P2127
Bタブ Page2 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2133
コマンドボタン入力シート AA1 空白入力～入力シート AB10 空白入力の機能・・・・・・vol 1P2133
Cタブ Page3 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2139
コマンドボタン入力シート BA1 空白入力～入力シート BB10 空白入力の機能・・・・・・vol 1P2139
（2）コマンドボタン編集シートへの空白入力処理呼び出しの機能の機能:・・・・・・・・・・・vol 1P2145
編集シート空白埋め込み処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2146
A タブ Page1（空白埋め込み処理呼出等）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2146
a コマンドボタン一括全編集シート空白埋め込み処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2146
b コマンドボタン選択編集シート空白埋め込み処理呼出の機能:・・・・・・・・・・・・・vol 1P2152
選択編集シート空白埋め込み処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2153
（a）タブ Page1（印刷フォームソートデーターへの入力１）上の機能・・・・・・・・・vol 1P2153
（b）タブ Page2（印刷フォームソートデーターへの入力２）上の機能・・・・・・・・・vol 1P2157
（c）タブ Page3（印刷フォームへの入力１）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2161
（d）タブ Page4（印刷フォームへの入力２）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2165
（e）タブ Page5（追加ワークシートへの入力１）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2168
（f）タブ Page6（追加ワークシートへの入力２）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2173
（g）タブ Page7（追加ワークシートへの入力３）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2177
（h）タブ Page8（追加ワークシートへの入力４）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2182
(i)ユーザーフォーム選択編集シート空白埋め込み処理の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2186

c コマンドボタン選択編集シート指定行から最終行までの空白埋め込み処理呼出の機能:・・・vol 1P2212
選択編集シート指定行から最終行までの空白埋め込み処理の機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P2214
（a）タブ Page1（印刷フォームソートデーターへの入力１）上の機能・・・・・・・・・・vol 1P2214
（b）タブ Page2（印刷フォームソートデーターへの入力２）上の機能・・・・・・・・・・vol 1P2218
（c）タブ Page3（印刷フォームへの入力１）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2223
（d）タブ Page4（印刷フォームへの入力２）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2228
（e）タブ Page5（追加ワークシートへの入力１）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2233
（f）タブ Page6（追加ワークシートへの入力２）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2239
（g）タブ Page7（追加ワークシートへの入力３）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2245
（h）タブ Page8（追加ワークシートへの入力４）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2251
(i)ユーザーフォーム選択編集シート指定行から最終行までの空白埋め込み処理の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2257
d コマンドボタン選択編集シート指定行空白埋め込み処理呼出の機能:・・・・・・・・・・・vol 1P2283
選択編集シート指定行空白埋め込み処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2285
（a）タブ Page1（印刷フォームソートデーターへの入力１）上の機能・・・・・・・・・・vol 1P2285
（b）タブ Page2（印刷フォームソートデーターへの入力２）上の機能・・・・・・・・・・vol 1P2289
（c）タブ Page3（印刷フォームへの入力１）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2294
（d）タブ Page4（印刷フォームへの入力２）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2300
（e）タブ Page5（追加ワークシートへの入力１）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2305
（f）タブ Page6（追加ワークシートへの入力２）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2311
（g）タブ Page7（追加ワークシートへの入力３）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2317
（h）タブ Page8（追加ワークシートへの入力４）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2323
(i)ユーザーフォーム選択編集シート指定行空白埋め込み処理の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2329
e コマンドボタン編集シート行挿入空白入力処理呼出の機能:・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2355
編集シート行挿入空白入力処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2357
（a）タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2357
（b）タブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2361
（c）タブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2367
（d）タブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2374
（e）タブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2381
(i)ユーザーフォーム編集シート空白入力行追加削除の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2388
Bタブ Page2（印刷フォームソートデーター空白入力）上の機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P2410
コマンドボタン印刷フォーム 1 ソートデーター空白入力～印刷フォーム 30 ソートデーター空白入力の
機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2410
Cタブ Page3（印刷フォーム空白入力）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2416
コマンドボタン印刷フォーム 1 空白入力～印刷フォーム 30 空白入力の機能・・・・・・・vol 1P2416
Dタブ Page4（追加ワークシート１～３０）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2422
コマンドボタン追加ワークシート 1 空白入力～追加ワークシート 30 空白入力の機能・・・vol 1P2422

Eタブ Page5（追加ワークシート３１～６４）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2428
コマンドボタン追加ワークシート 31 空白入力～追加ワークシート 64 空白入力の機能・・・vol 1P2428
（3） コマンドボタン入力シートから空白入力消去処理呼び出しの機能：・・・・・・・・・・・・・vol 1P2434
入力シートから空白入力消去処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2436
A タブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2436
a コマンドボタン一括全入力シート空白消去処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2436
b コマンドボタン選択入力シート空白消去処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2440
選択入力シート空白消去処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2442
（a）タブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2442
（b）タブ Page2 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2448
(c)ユーザーフォーム選択入力シート空白消去処理の各タブに共通な
コマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2454
c コマンドボタン選択入力シート指定行から最終行までの空白消去処理呼出の機能：・・・・・vol 1P2468
選択入力シート指定行から最終行までの空白消去処理の機能・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2470
（a）タブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2470
（b）タブ Page2 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2475
(c)ユーザーフォーム選択入力シート指定行から最終行までの空白消去処理の各タブに共通な
コマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2482
d コマンドボタン選択入力シート指定行空白消去処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・vol 1P2496
選択入力シート指定行空白消去処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2498
（a）タブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2498
（b）タブ Page2 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2503
(c)ユーザーフォーム選択入力シート指定行空白消去処理の各タブに共通な
コマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2510
Bタブ Page2 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2524
コマンドボタン入力シート AA1 空白消去～入力シート AB10 空白消去の機能・・・・・・vol 1P2524
Cタブ Page3 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2530
コマンドボタン入力シート BA1 空白消去～入力シート BB10 空白消去の機能・・・・・・vol 1P2530
（4） コマンドボタン編集シートから空白入力消去処理呼び出しの機能：・・・・・・・・・・・・・vol 1P2536
編集シート空白消去処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2538
A タブ Page1（空白消去処理呼出等）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2538
a コマンドボタン一括全編集シート空白消去処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2538
b コマンドボタン選択編集シート空白消去処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2543
選択編集シート空白消去処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2545
（a）タブ Page1（印刷フォームソートデーター空白消去１）上の機能・・・・・・・・・vol 1P2545
（b）タブ Page2（印刷フォームソートデーター空白消去２）上の機能・・・・・・・・・vol 1P2549
（c）タブ Page3（印刷フォーム空白消去１）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2552
（d）タブ Page4（印刷フォーム空白消去２）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2556
（e）タブ Page5（追加ワークシート空白消去１）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2559
（f）タブ Page6（追加ワークシート空白消去２）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2564

（g）タブ Page7（追加ワークシート空白消去３） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2568
（h）タブ Page8（追加ワークシート空白消去４） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2573
(i)ユーザーフォーム 選択編集シート空白消去処理 の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2577
c コマンドボタン 選択編集シート指定行から最終行までの空白消去処理呼出 の機能：・・・・vol 1P2603
選択編集シート指定行から最終行までの空白消去処理 の機能・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2605
（a）タブ Page1（印刷フォームソートデーター空白消去） 上の機能・・・・・・・・・・・vol 1P2605
（b）タブ Page2（印刷フォームソートデーター空白消去２） 上の機能・・・・・・・・・・vol 1P2609
（c）タブ Page3（印刷フォーム空白消去） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2614
（d）タブ Page4（印刷フォーム空白消去） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2619
（e）タブ Page5（追加ワークシート空白消去１） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2624
（f）タブ Page6（追加ワークシート空白消去２） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2630
（g）タブ Page7（追加ワークシート空白消去３） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2636
（h）タブ Page8（追加ワークシート空白消去４） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2642
(i)ユーザーフォーム 選択編集シート指定行から最終行までの空白消去処理 の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2648
d コマンドボタン 選択編集シート指定行空白消去処理呼出 の機能：・・・・・・・・・・・・vol 1P2674
選択編集シート指定行空白消去処理 の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2676
（a）タブ Page1（印刷フォームソートデーター空白消去処理１） 上の機能・・・・・・・・vol 1P2676
（b）タブ Page2（印刷フォームソートデーター空白消去処理２） 上の機能・・・・・・・・vol 1P2680
（c）タブ Page3（印刷フォーム空白消去処理１） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2685
（d）タブ Page4（印刷フォーム空白消去処理２） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2691
（e）タブ Page5（追加ワークシート空白消去処理１） 上の機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P2696
（f）タブ Page6（追加ワークシート空白消去処理２） 上の機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P2702
（g）タブ Page7（追加ワークシート空白消去処理３） 上の機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P2708
（h）タブ Page8（追加ワークシート空白消去処理４） 上の機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P2714
(i)ユーザーフォーム 選択編集シート指定行空白消去処理 の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2720
Bタブ Page2（印刷フォームソートデーター空白消去） 上の機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P2746
コマンドボタン 印刷フォーム 1 ソートデーター ～ 印刷フォーム 30 ソートデーター の機能・vol 1P2746
Cタブ Page3（印刷フォーム空白消去） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2752
コマンドボタン 印刷フォーム 1 ～ 印刷フォーム 30 の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2752
Dタブ Page4（追加ワークシート１～３０消去） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2758
コマンドボタン 追加ワークシート 1 ～ 追加ワークシート 30 の機能・・・・・・・・・・・vol 1P2758
Eタブ Page5（追加ワークシート３１～６４消去） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2764
コマンドボタン 追加ワークシート 31 ～ 追加ワークシート 64 の機能・・・・・・・・・・vol 1P2764
（5）コマンドボタン 選択入力シート指定列空白埋め込み処理呼出 の機能：・・・・・・・・・・・vol 1P2770
選択入力シート指定列空白埋め込み処理 の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2772
A タブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2772
チェックボックス 入力 AA1 へ空白入力 ～ 入力 AB10 へ空白入力 による空白入力機能・・・・vol 1P2773

Bタブ Page2 上の機能・・vol 1P2777
チェックボックス 入力 BA1 へ空白入力～入力 BB10 へ空白入力による空白入力機能・・・・vol 1P2778
C ユーザーフォーム 選択入力シート指定列空白埋め込み処理の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2783
（6）コマンドボタン 選択編集シート指定列空白埋め込み処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2797
選択編集シート指定列空白埋め込み処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2799
Aタブ Page1（印刷フォームソートデーターへの入力１） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2799
Bタブ Page2（印刷フォームソートデーターへの入力２） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2804
Cタブ Page3（印刷フォームへの入力１） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2810
Dタブ Page4（印刷フォームへの入力２） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2816
Eタブ Page5（追加ワークシートへの入力１） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2822
Fタブ Page6（追加ワークシートへの入力２） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2828
Gタブ Page7（追加ワークシートへの入力３） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2834
Hタブ Page8（追加ワークシートへの入力４） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2840
Iユーザーフォーム 選択編集シート指定列空白埋め込み処理の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2846
（7）コマンドボタン 選択入力シート指定列空白消去処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2872
選択入力シート指定列空白消去処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2874
Aタブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2874
チェックボックス 入力 AA1～入力 AB10 による消去機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2875
Bタブ Page2 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2879
チェックボックス 入力 BA1～入力 BB10 による消去機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2880
C ユーザーフォーム 選択入力シート指定列空白消去処理の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2885
（8）コマンドボタン 選択編集シート指定列空白消去処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2899
選択編集シート指定列空白消去処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2901
Aタブ Page1（印刷フォームソートデーター空白消去処理１） 上の機能・・・・・・・・・・・vol 1P2901
Bタブ Page2（印刷フォームソートデーター空白消去処理２） 上の機能・・・・・・・・・・・vol 1P2906
Cタブ Page3（印刷フォーム空白消去処理１） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2912
Dタブ Page4（印刷フォーム空白消去処理２） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2918
Eタブ Page5（追加ワークシート空白消去処理１） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2924
Fタブ Page6（追加ワークシート空白消去処理２） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2930
Gタブ Page7（追加ワークシート空白消去処理３） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2936
Hタブ Page8（追加ワークシート空白消去処理４） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2942
Iユーザーフォーム 選択編集シート指定列空白消去処理の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2948
（9）コマンドボタン 選択入力シート指定列・行の指定全行への複写処理呼出の機能：・・・・・・・vol 1P2975
選択入力シート指定列・行の指定全行への複写処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2976
Aタブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2976
Bタブ Page2 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2981

C ユザーフォーム選択入力シート指定列・行の指定全行への複写処理の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P2986
(10) コマンドボタン選択編集シート指定列・行の指定全行への複写処理呼出の機能：・・・・・・・vol 1P3000
選択編集シート指定列・行の指定全行への複写処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3002
A タブ Page1（印刷フォームソートデーター１）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3002
B タブ Page2（印刷フォームソートデーター２）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3007
C タブ Page3（印刷フォーム１）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3013
D タブ Page4（印刷フォーム２）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3018
E タブ Page5（追加ワークシート１）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3023
F タブ Page6（追加ワークシート２）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3028
G タブ Page7（追加ワークシート３）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3034
H タブ Page8（追加ワークシート４）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3040
I ユザーフォーム選択編集シート指定列・行の指定全行への複写処理の各タブに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3047
(11) コマンドボタン一覧付ファイル印刷呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3075
一覧付ファイル印刷の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3076
A タブ一覧表付ファイル選択印刷上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3076
チェックボックス一覧表付ファイル入力設定１印刷処理～一覧表付ファイル入力設定 20 印刷処理による
印刷処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3076
B タブ一覧表付ファイル印刷ボタン上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3085
コマンドボタン一覧表付ファイル入力設定１印刷ボタン～一覧表付ファイル入力設定２０印刷ボタンに
よる印刷処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3085
C ユザーフォーム一覧付ファイル印刷に共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P3088
(12) コマンドボタン編集シート行高調整呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3089
編集シート行高調整の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3091
A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3091
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに
よる行高調整機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3091
B タブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3097
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による行高調整機能・・・・・・・・・・vol 1P3097
C タブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3103
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 による行高調整機能・・・・・・・・・・・・vol 1P3103
D タブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3109
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 による行高調整機能・・・・・・・・・・・・vol 1P3110
E タブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3116
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 による行高調整機能・・・・・・・・・・・・vol 1P3117
F ユザーフォーム編集シート行高調整に共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・vol 1P3123
(13) コマンドボタン編集シート列幅調整呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3144
編集シート列幅調整の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3146
A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3146

チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに
よる列幅整機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3146
Bタブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3152
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による行列幅整機能・・・・・・・・・・vol 1P3152
Cタブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3158
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 による行列幅整機能・・・・・・・・・・・・vol 1P3158
Dタブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3164
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 による列幅調整機能・・・・・・・・・・・・vol 1P3165
Eタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3171
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 による列幅調整機能・・・・・・・・・・・・vol 1P3172
F ユーザーフォーム編集シート列幅調整に共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P3178
（14）コマンドボタン編集シート行削除呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3199
編集シート行削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3201
A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3201
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに
よる行削除能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3201
Bタブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3207
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による行削除機能・・・・・・・・・・・vol 1P3207
Cタブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3213
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 による行削除機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P3213
Dタブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3219
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 による行削除機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P3220
Eタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3226
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 による行削除機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P3227
F ユーザーフォーム編集シート行削除に共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3233
（15）コマンドボタン編集シート列削除呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3254
編集シート列削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3256
A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3256
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに
よる列削除能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3256
Bタブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3262
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による列削除機能・・・・・・・・・・・vol 1P3262
Cタブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3268
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 による列削除機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P3268
Dタブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3274
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 による列削除機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P3275
Eタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3281
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 による列削除機能・・・・・・・・・・・・・vol 1P3282
F ユーザーフォーム編集シート列削除に共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3288
（16）コマンドボタン編集シート指定セル範囲削除呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3309

編集シート指定セル範囲削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3311
Aタブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3311
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターによる
指定セル範囲削除能・・vol 1P3311
Bタブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3317
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による指定セル範囲削除機能・・・・・・vol 1P3317
Cタブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3323
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 による指定セル範囲削除機能・・・・・・・・vol 1P3323
Dタブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3329
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 による指定セル範囲削除機能・・・・・・・vol 1P3330
Eタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3336
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 による指定セル範囲削除機能・・・・・・・vol 1P3337
Fユザーフォーム編集シート指定セル範囲削除に共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・vol 1P3343
（17）コマンドボタン編集全シート編集行削除処理・既定様式初期化の機能・・・・・・・・・・・vol 1P3364
（18）コマンドボタン編集全シート編集列削除処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3371
（19）コマンドボタン選択入力シート行高調整呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3377
選択入力シート行高調整の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3378
チェックボックス入力 AA1～入力 BB10 による行高調整機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3378
（20）コマンドボタン全入力シート行高初期化処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3383
（21）コマンドボタン選択入力シート列幅調整呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3387
選択入力シート列幅調整の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3388
チェックボックス入力 AA1～入力 BB10 による列幅調整機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3388
（22）コマンドボタン選択入力シート後半余分列削除・既定様式初期化処理呼出の機能：・・・・・・vol 1P3393
選択入力シート後半余分列削除・既定様式初期化処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3394
チェックボックス入力 AA1～入力 BB10 による後半余分列削除・既定様式初期化処理機能・・vol 1P3394
（23）コマンドボタン全入力シート後半余分列削除・既定様式初期化処理の機能・・・・・・・・・vol 1P3398

［4］ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出４上の機能・・・・vol 1P3405
（１）コマンドボタン選択編集シートの１行～３行の保護処理フォーム呼出の機能：・・・・・・・・vol 1P3405
選択編集シートの１行～３行の保護処理フォームの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3406
Aタブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3406
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに
よる１行～３行の保護除能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3406
Bタブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3411
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による１行～３行の保護機能・・・・・vol 1P3411
Cタブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3416
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 による１行～３行の保護機能・・・・・・・・vol 1P3416
Dタブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3422
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 による１行～３行の保護機能・・・・・・・vol 1P3422
Eタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3427

チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 による１行～３行の保護機能・・・・・・・vol 1P3427
Ｆユザーフォーム選択編集シートの１行～３行の保護処理フォームに
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3433
（２）コマンドボタン選択編集シートの全範囲保護処理フォーム呼出の機能：・・・・・・・・・・・・vol 1P3453
選択編集シートの全範囲保護の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3454
Ａタブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3456
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターによる
シートの全範囲保護除能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3454
Ｂタブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3459
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 によるシートの全範囲保護機能・・・・vol 1P3459
Ｃタブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3464
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 によるシートの全範囲保護機能・・・・・・vol 1P3464
Ｄタブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3470
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 によるシートの全範囲保護機能・・・・・vol 1P3470
Ｅタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3475
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 によるシートの全範囲保護機能・・・・・vol 1P3475
Ｆユザーフォーム選択編集シートの全範囲保護に
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3481
（３）コマンドボタン選択編集シートの単純保護処理フォームの呼出の機能:：・・・・・・・・・・vol 1p3500
選択編集シートの単純保護処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3502
Ａタブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3502
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに
よる単純保護処理除能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3502
Ｂタブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3507
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による単純保護処理機能・・・・・・・vol 1P3507
Ｃタブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3512
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 による単純保護処理機能・・・・・・・・・vol 1P3512
Ｄタブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3518
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 による単純保護処理機能・・・・・・・・vol 1P3518
Ｅタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3523
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 による単純保護処理機能・・・・・・・・vol 1P3523
Ｆユザーフォーム選択編集シートの単純保護処理に共通なコマンドボタンの機能・・・・・・vol 1P3529
（４）コマンドボタン選択編集シート単純保護解除処理フォームの呼出の機能：・・・・・・・・・・vol 1P3548
選択編集シート単純保護解除処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3550
Ａタブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3550
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに
よる単純保護解除処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3550
Ｂタブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3555
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による単純保護解除機能・・・・・・・vol 1P3555
Ｃタブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3560

チェックボックス追加シート 1～追加シート 30による単純保護解除機能・・・・・・・・・・vol 1P3560
Dタブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3566
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60による単純保護解除機能・・・・・・・・・vol 1P3566
Eタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3571
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64による単純保護解除機能・・・・・・・・vol 1P3571
Fユザーフォーム選択編集シート単純保護解除処理に共通なコマンドボタンの機能・・・・・・vol 1P3577
（5）コマンドボタン全編集シートの単純保護処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3596
（6）コマンドボタン全編集シートの単純保護解除処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3602
（7）コ 2 マンドボタン選択編集シート行列見出し表示処理フォーム呼出の機能：・・・・・・・・・vol 1P3607
選択編集シート行列見出し表示処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3609
Aタブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3609
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに
よる行列見出し表示処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3609
Bタブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3614
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30による行列見出し表示処理機能・・・・vol 1P3614
Cタブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3619
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30による行列見出し表示処理機能・・・・・・vol 1P3619
Dタブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3625
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60による行列見出し表示処理機能・・・・・vol 1P3625
Eタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3630
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64による行列見出し表示処理機能・・・・・vol 1P3630
Fユザーフォーム選択編集シート行列見出し表示処理に共通なコマンドボタンの機能・・・・・・vol 1P3638
（8）コマンドボタン選択編集シート行列見出し非表示処理フォーム呼出の機能：・・・・・・・・・vol 1P3655
選択編集シート行列見出し非表示処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3657
Aタブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3657
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターによ
る行列見出し非表示処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3657
Bタブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3662
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30による行列見出し非表示処理機能・・vol 1P3662
Cタブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3667
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30による行列見出し非表示処理機能・・・・・vol 1P3667
Dタブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3673
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60による行列見出し非表示処理機能・・・・vol 1P3673
Eタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3678
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64による行列見出し非表示処理機能・・・・vol 1P3678
Fユザーフォーム選択編集シート行列見出し非表示処理に共通なコマンドボタンの機能・・・vol 1P3684
（9）コマンドボタン選択編集シート枠線表示処理フォーム呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・vol 1P3703
選択編集シート枠線表示処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3705
Aタブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3705
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに

よるシート枠線表示処理機能・・vol 1P3705
Bタブ Page2（印刷フォーム） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3710
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 によるシート枠線表示処理機能・・・・vol 1P3710
Cタブ Page3(追加シート 1～30) 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3715
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 によるシート枠線表示処理機能・・・・・・・vol 1P3715
Dタブ Page4(追加シート 31～60) 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3721
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 によるシート枠線表示処理機能・・・・・・vol 1P3721
Eタブ Page5(追加シート 61～64) 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3726
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 によるシート枠線表示処理機能・・・・・・vol 1P3726
Fユザーフォーム選択編集シート枠線表示処理に共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・vol 1P3732
(10) コマンドボタン選択編集シート枠線非表示処理フォーム呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・vol 1P3751
選択編集シート枠線非表示処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3753
Aタブ Page1（印刷フォームソートデーター） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3753
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに
よるシート枠線非表示処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3753
Bタブ Page2（印刷フォーム） 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3758
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 によるシート枠線非表示処理機能・・・vol 1P3758
Cタブ Page3(追加シート 1～30) 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3763
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 によるシート枠線非表示処理機能・・・・・・vol 1P3763
Dタブ Page4(追加シート 31～60) 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3769
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 によるシート枠線非表示処理機能・・・・・vol 1P3769
Eタブ Page5(追加シート 61～64) 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3774
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 によるシート枠線非表示処理機能・・・・・vol 1P3774
Fユザーフォーム選択編集シート枠線非表示処理に共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・vol 1P3780
(11) コマンドボタン全編集シート保護・行列見出し非表示・枠線非表示処理の機能・・・・・・・・vol 1P3799
(12) コマンドボタン選択入力シートの保護処理フォームの呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・vol 1P3805
選択入力のシート保護処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3806
Aタブ Page1 上の機能・・・vol 1P3806
チェックボックス入力 AA1～入力 AB10 によるシート保護処理機能・・・・・・・・・・・・vol 1P3807
Bタブ Page2 上の機能・・・vol 1P3811
チェックボックス入力 BA1～入力 BB10 によるシート保護処理機能・・・・・・・・・・・・vol 1P3812
Cユザーフォーム選択入力のシート保護処理に共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・vol 1P3816
(13) コマンドボタン選択入力シートの保護解除処理フォームの呼出の機能：・・・・・・・・・・・vol 1P3829
選択入力のシート保護解除処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3830
Aタブ Page1 上の機能・・・vol 1P3830
チェックボックス入力 AA1～入力 AB10 によるシート保護解除処理機能・・・・・・・・・vol 1P3831
Bタブ Page2 上の機能・・・vol 1P3835
チェックボックス入力 BA1～入力 BB10 によるシート保護解除処理機能・・・・・・・・・vol 1P3836
Cユザーフォーム選択入力のシート保護解除処理に共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・vol 1P3840
(14) コマンドボタン選択入力シート行列見出し非表示処理フォーム呼出の機能：・・・・・・・・・vol 1P3853

選択入力シート行列見出非表示処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3854
Aタブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3854
チェックボックス入力 AA1～入力 AB10 によるシート行列見出非表示処理機能・・・・・・・vol 1P3855
Bタブ Page2 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3859
チェックボックス入力 BA1～入力 BB10 によるシート行列見出非表示処理機能・・・・・・・vol 1P3860
Cユザーフォーム選択入力シート行列見出非表示処理に共通なコマンドボタンの機能・・・・・vol 1P3864
（15）コマンドボタン選択入力シート行列見出し表示処理フォーム呼出の機能：・・・・・・・・・・・vol 1P3877
選択入力シート行列見出し表示処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3878
Aタブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3878
チェックボックス入力 AA1～入力 AB10 によるシート行列見出し表示処理機能・・・・・・・vol 1P3879
Bタブ Page2 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3883
チェックボックス入力 BA1～入力 BB10 によるシート行列見出し表示処理機能・・・・・・・vol 1P3884
Cユザーフォーム選択入力シート行列見出し表示処理に共通なコマンドボタンの機能・・・・・vol 1P3888
（16）コマンドボタン選択入力シート枠線非表示処理フォーム呼出の機能：・・・・・・・・・・・・vol 1P3901
選択入力シート枠線非表示処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3902
Aタブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3902
チェックボックス入力 AA1～入力 AB10 によるシート枠線非表示処理機能・・・・・・・・vol 1P3903
Bタブ Page2 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3907
チェックボックス入力 BA1～入力 BB10 によるシート枠線非表示処理機能・・・・・・・・vol 1P3908
Cユザーフォーム選択入力シート枠線非表示処理に共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・vol 1P3912
（17）コマンドボタン選択入力シート枠線表示処理フォーム呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・vol 1P3925
選択入力シート枠線表示処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3925
Aタブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3926
チェックボックス入力 AA1～入力 AB10 によるシート枠線表示処理機能・・・・・・・・・vol 1P3926
Bタブ Page2 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3931
チェックボックス入力 BA1～入力 BB10 によるシート枠線表示処理機能・・・・・・・・・vol 1P3931
Cユザーフォーム選択入力シート枠線表示処理に共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・vol 1P3936
（18）コマンドボタン全入力シート保護・行列見出し非表示・枠線非表示処理の機能・・・・・・・・vol 1P3949
（19）コマンドボタン全編集シート，入力シート保護・行列見出し非表示・枠線非表示処理の機能・・vol 1P3953
（20）コマンドボタン選択入力シート様式標準化処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3961
選択入力シート様式標準化処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3961
Aタブ Page1 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3962
チェックボックス入力 AA1～入力 AB10 によるシート様式標準化処理機能・・・・・・・・vol 1P3962
Bタブ Page2 上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3967
チェックボックス入力 BA1～入力 BB10 によるシート様式標準化処理機能・・・・・・・・vol 1P3967
Cユザーフォーム選択入力シート様式標準化処理に共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・vol 1P3972
（21）コマンドボタン全入力シート様式標準化処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3985

［5］ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出５上の機能・・・・vol 1P3989
（１）コマンドボタン選択編集シート編集領域色無し処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3990

選択編集シート編集領域色無し処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3991
Aタブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3991
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに
よるシート編集領域色無し処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3991
Bタブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P3996
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 によるシート編集領域色無し処理機能・vol 1P3996
Cタブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P4001
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 によるシート編集領域色無し処理機能・・・・vol 1P4001
Dタブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P4007
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 によるシート編集領域色無し処理機能・・・vol 1P4007
Eタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P4012
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 によるシート編集領域色無し処理機能・・・vol 1P4012
Fユザーフォーム選択編集シート編集領域色無し処理に共通なコマンドボタンの機能・・・・・vol 1P4018
（2）コマンドボタン全編集シート編集領域色無し処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P4037
（3）コマンドボタン選択編集シート編集領域色塗り替え処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・vol 1P4043
選択編集シート編集領域色塗り替え処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P4044
Aタブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P4044
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに
よるシート編集領域色塗り替え処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P4044
Bタブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P4051
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による
シート編集領域色塗り替え処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P4051
Cタブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P4058
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 によるシート編集領域色塗り替え処理機能・・vol 1P4058
Dタブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P4066
チェックボ　　ックス追加シート 31～追加シート 60 によるシート編集領域色塗り替え処理機能・vol 1P4066
Eタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P4074
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 によるシート編集領域色塗り替え処理機能・vol 1P4074
Fユザーフォーム選択編集シート編集領域色塗り替え処理に共通なコマンドボタンの機能・・・vol 1P4082
（4）コマンドボタン全編集シート編集領域色選択処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 1P4103

［6］ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出６上の機能・・・・vol 2P60
（1）コマンドボタン選択入力シート行追加削除処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P61
選択入力シート行追加削除処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P61
（2）コマンドボタン入力シート行調整消去処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P66
入力シート行調整消去処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P68
Aタブ入力シート一括行追加削除消去処理等上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P68
a コマンドボタン入力シート入力可能行数調査の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P68
b コマンドボタン選択入力シート行追加削除呼出の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P69

c コマンドボタン全入力シート一括行追加削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P76
d コマンドボタン全入力シート全データー一括消去の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P79
e コマンドボタン全入力シートデーター選択一括消去の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P80
f コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P83
Bタブ入力シート別行追加削除処理上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P85
コマンドボタン入力 AA1 行追加削除～入力 BB10 行追加削除の機能・・・・・・・・・・・・・vol 2P85
Cタブ入力シート別全データ消去処理上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P88
コマンドボタン入力 AA1 データー全消去～入力 BB10 データー全消去の機能・・・・・・・・vol 2P88
Dタブ入力シート別選択データ消去処理上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P91
コマンドボタン入力 AA1 データー選択消去～入力 BB10 データー選択消去の機能・・・・・vol 2P91
Eタブ追加シート削除処理１上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P94
コマンドボタン追加ワークシート 1 削除～追加ワークシート 54 削除の機能・・・・・・・・vol 2P95
Fタブ追加シート削除処理２上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P96
a コマンドボタン追加ワークシート 55 削除～追加ワークシート 64 削除の機能・・・・・・・・vol 2P97
b コマンドボタン追加アクティブシート専用の削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P97
c コマンドボタン仮追加シート削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P97
（3）コマンドボタン選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出の機能：・・・・・・・・・・vol 2P98
選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P99
（4）コマンドボタン入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出の機能：・・・・・・・・・vol 2P104
入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P106
Aタブ入力シート一括行追加削除消去処理等上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P106
a コマンドボタン入力シート入力可能行数調査の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P106
b コマンドボタン選択入力シート行追加削除呼出の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P107
c コマンドボタン全入力シート一括行追加削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P114
d コマンドボタン全入力シート全データー一括消去の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P117
e コマンドボタン全入力シートデーター選択一括消去の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P118
f コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P121
Bタブ入力シート別行追加削除処理上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P124
コマンドボタン入力 AA1 行追加削除～入力 BB10 行追加削除の機能・・・・・・・・・・・vol 2P124
Cタブ入力シート別全データ消去処理上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P127
コマンドボタン入力 AA1 データー全消去～入力 BB10 データー全消去の機能・・・・・・・vol 2P128
Dタブ入力シート別選択データ消去処理上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P131
コマンドボタン入力 AA1 データー選択消去～入力 BB10 データー選択消去の機能・・・・・vol 2P131
Eタブ追加シート削除処理１上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P134
コマンドボタン追加ワークシート 1 削除～追加ワークシート 54 削除の機能・・・・・・・・vol 2P135
Fタブ追加シート削除処理２上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P137
a コマンドボタン追加ワークシート 55 削除～追加ワークシート 64 削除の機能・・・・・・・vol 2P138
b コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P138
c コマンドボタン追加アクティブシート専用の削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P141
d コマンドボタン仮追加シート削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P141

（5）コマンドボタン入力罫線 5 本区切り作成処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P141
入力罫線 5 本区切り作成処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P143
Aタブ入力シート一括行追加削除消去処理等上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P143
a コマンドボタン入力シート入力可能行数調査の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P143
b コマンドボタン選択入力シート行追加削除呼出の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P144
c コマンドボタン全入力シート一括罫線 5 本区切り複写処理の機能・・・・・・・・・・・・・・vol 2P151
d コマンドボタン全入力シート全データー一括消去の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P154
e コマンドボタン全入力シートデーター選択一括消去の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P156
f コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P160
Bタブ入力シート別罫線 5 本区切り複写処理上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P162
コマンドボタン入力 AA1 罫線複写処理～入力 BB10 罫線複写処理の機能・・・・・・・・・・vol 2P163
Cタブ入力シート別全データ消去処理上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P165
コマンドボタン入力 AA1 データー全消去～入力 BB10 データー全消去の機能・・・・・・・vol 2P166
Dタブ入力シート別選択データ消去処理上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P168
コマンドボタン入力 AA1 データー選択消去～入力 BB10 データー選択消去の機能・・・・・vol 2P169
Eタブ追加シート削除処理１上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P171
コマンドボタン追加ワークシート 1 削除～追加ワークシート 54 削除の機能・・・・・・・・vol 2P173
Fタブ追加シート削除処理２上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P177
a コマンドボタン追加ワークシート 55 削除～追加ワークシート 64 削除の機能・・・・・・・vol 2P177
b コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P177
c コマンドボタン追加アクティブシート専用の削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P180
d コマンドボタン仮追加シート削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P180
（6）コマンドボタン入力罫線区切り無し作成処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P180
入力罫線区切り無し作成処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P182
Aタブ入力シート一括行追加削除消去処理等上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P182
a コマンドボタン入力シート入力可能行数調査の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P182
b コマンドボタン選択入力シート行追加削除呼出の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P183
c コマンドボタン全入力シート一括罫線 5 本区切りなし複写処理の機能・・・・・・・・・・・vol 2P190
d コマンドボタン全入力シート全データー一括消去の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P193
e コマンドボタン全入力シートデーター選択一括消去の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P195
f コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P199
Bタブ入力シート別罫線 5 本区切りなし複写処理上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P201
コマンドボタン入力 AA1 入力罫線 5 本区切りなし複写処理～
入力 BB10 入力罫線 5 本区切りなし複写処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P202
Cタブ入力シート別全データ消去処理上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P204
コマンドボタン入力 AA1 データー全消去～入力 BB10 データー全消去の機能・・・・・・・vol 2P205
Dタブ入力シート別選択データ消去処理上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P207
コマンドボタン入力 AA1 データー選択消去～入力 BB10 データー選択消去の機能・・・・・vol 2P208
Eタブ追加シート削除処理１上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P212
コマンドボタン追加ワークシート 1 削除～追加ワークシート 54 削除の機能・・・・・・・・vol 2P213

Fタブ追加シート削除処理２上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P216
a コマンドボタン追加ワークシート 55 削除～追加ワークシート 64 削除の機能・・・・・・・・vol 2P216
b コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P216
c コマンドボタン追加アクティブシート専用の削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P219
d コマンドボタン仮追加シート削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P219
（7）コマンドボタン選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・vol 2P219
選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P221
（8）コマンドボタン選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・vol 2P225
選択入力シート罫線区切り無し作成処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P227
（9）コマンドボタン選択編集シート行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理呼出の機能：・・・・・・vol 2P231
選択編集シート行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P233
A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P234
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに
よる行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P234
B タブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P239
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による行挿入罫線区切り DETA
入力準備処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P239
C タブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P246
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 による行挿入罫線区切り DETA
入力準備処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P246
D タブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P260
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 による行挿入罫線区切り
DETA 入力準備処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P260
E タブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P265
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 による行挿入罫線区切り
DETA 入力準備処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P265
F タブ選択編集シート行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理に共通なコマンドボタンの機能・・vol 2P271
（10）コマンドボタン選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理呼出の機能：・・・・vol 2P294
選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P295
A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P296
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに
よる行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P296
B タブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P302
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による行挿入罫線区切り無し
DATA 入力準備処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P302
C タブ Page4(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P310
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 による行挿入罫線区切り無し
DATA 入力準備処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P310
D タブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P317
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 による行挿入罫線区切り無し

DATA 入力準備処理機能・・vol 2P317
Eタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P324
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 による行挿入罫線区切り無し
DATA 入力準備処理機能・・vol 2P324
F タブ選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理の機能に共通な
コマンドボタンの機能・・・vol 2P331
(11) コマンドボタン選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理呼出の機能：・・・・・・vol 2P351
選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P352
A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P353
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに
よる行削除罫線区切り DETA 入力準備処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P353
Bタブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P359
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による行削除罫線区切り
DETA 入力準備処理機能・・vol 2P359
Cタブ Page4(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P367
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 による行削除罫線区切り
DETA 入力準備処理機能・・vol 2P367
Dタブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P374
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 による行削除罫線区切り
DETA 入力準備処理機能・・vol 2P374
Eタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P381
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 による行削除罫線区切り
DETA 入力準備処理機能・・vol 2P381
F タブ選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理の機能に共通な
コマンドボタンの機能・・・vol 2P388
(12) コマンドボタン選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理呼出の機能：・・・・・vol 2P408
選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P409
A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P410
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに
よる行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P410
Bタブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P416
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による行挿入罫線区切り無し
DATA 入力準備処理機能・・vol 2P416
Cタブ Page4(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P424
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 による行挿入罫線区切り無し
DATA 入力準備処理機能・・vol 2P424
Dタブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P431
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 による行挿入罫線区切り無し
DATA 入力準備処理機能・・vol 2P431
Eタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P438

チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 による行挿入罫線区切り無し
DATA 入力準備処理機能・・vol 2P438
F タブ選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理の機能に共通な
コマンドボタンの機能・・vol 2P445
(13) コマンドボタン選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理呼出:・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P465
選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P466
A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P466
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに
よる罫線 5 本区切り作成処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P466
B タブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P470
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による罫線 5 本区切り作成処理機能・・・vol 2P470
C タブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P474
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 による罫線 5 本区切り作成処理機能・・・・・vol 2P474
D タブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P479
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 による罫線 5 本区切り作成処理機能・・・・vol 2P479
E タブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P484
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 による罫線 5 本区切り作成処理機能・・・・vol 2P484
F タブ選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理の機能に共通なコマンドボタンの機能・・・・・vol 2P489
(14) コマンドボタン選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理呼出の機能:・・・・・・・・・・・・vol 2P510
選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P511
A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P511
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターに
よる罫線 5 本区切り無し作成処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P511
B タブ Page2（印刷フォーム）上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P515
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による罫線 5 本区切り無し作成処理機能・vol 2P515
C タブ Page3(追加シート 1～30)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P519
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 による罫罫線 5 本区切り無し作成処理機能・・vol 2P519
D タブ Page4(追加シート 31～60)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P524
チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 による罫線 5 本区切り無し作成処理機能・・vol 2P524
E タブ Page5(追加シート 61～64)上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P529
チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 による罫線 5 本区切り無し作成処理機能・・vol 2P529
F タブ選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理の機能に共通なコマンドボタンの機能・・・vol 2P534
(15) コマンドボタン選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理呼出の機能:・・・・・・・vol 2P555
選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P556
A タブ印刷フォームソートデーター上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P556
チェックボックス印刷フォームソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターによる
ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P556
B タブ印刷フォーム上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P561
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による ID ナンバリング罫線 5 本区
切り処理機能・・・vol 2P561

Cタブ追加シート1～30上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P565
チェックボックス追加シート1～追加シート30によるIDナンバリング罫線5本区切り
処理機能・・vol 2P565
Dタブ追加シート31～60上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P570
チェックボックス追加シート31～追加シート60によるIDナンバリング罫線5本区切り
処理機能・・vol 2P570
Eタブ追加シート61～64上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P575
チェックボックス追加シート61～追加シート64によるIDナンバリング罫線5本区切り
処理機能・・vol 2P575
Fタブ選選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理の機能に
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P580
(16) コマンドボタン選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出の機能：・・・・vol 2P601
選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P602
Aタブ印刷フォームソートデーター上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P602
チェックボックス印刷フォームソートデーター～印刷フォーム30ソートデーターによる
IDナンバリング罫線5本区切り無し処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P602
Bタブ印刷フォーム上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P606
チェックボックス印刷フォーム1～印刷フォーム30によるIIDナンバリング
罫線5本区切り無し処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P606
Cタブ追加シート1～30上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P610
チェックボックス追加シート1～追加シート30によるIDナンバリング罫線5本区
切り無し処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P610
Dタブ追加シート31～60上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P615
チェックボックス追加シート31～追加シート60によるIDナンバリング罫線5本区
切り無し処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P615
Eタブ追加シート61～64上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P620
チェックボックス追加シート61～追加シート64によるIDナンバリング罫線5本区
切り無し処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P620
Fタブ選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理の機能に
共通なコマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P625

[7] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出7上の機能・・・・・vol 2P646
(1) コマンドボタン選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理呼出の機能：・・・・・・・・・・vol 2P646
Aユーザーフォーム選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理の機能・・・・・・・・・・・vol 2P647
Bユーザーフォーム選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理上のコマンドボタンの機能・・vol 2P651
(2) コマンドボタン選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出の機能：・・・・・・・・・・vol 2P656
Aユーザーフォーム選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理の機能・・・・・・・・・・・vol 2P657
Bユーザーフォーム選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理上のコマンドボタンの機能・・vol 2P661
(3)コマンドボタン選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理呼出の機能・・・・・vol 2P666
Aユーザーフォーム選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理の機能・・・・・vol 2P667

B ユーザーフォーム選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り有り処理上の
コマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P671
(4) コマンドボタン選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り無し処理呼出の機能：・・・・vol 2P676
A ユーザーフォーム選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り無し処理の機能・・・・・vol 2P677
B ユーザーフォーム選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り有り処理上の
コマンドボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P681

[8] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出８上の機能・・・・・vol 2P686
(1) コマンドボタン選択入力シート選択領域空白埋込処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P687
A ユーザーフォーム選択入力シート選択領域空白埋込処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P687
B ユーザーフォーム選択入力シート選択領域空白埋込処理上のコマンドボタンの機能・・・・・・vol 2P694
(2) コマンドボタン選択入力シート選択領空白消去処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P699
A ユーザーフォーム選択入力シート選択領空白消去処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P700
B ユーザーフォーム選択入力シート選択領空白消去処理上のコマンドボタンの機能・・・・・・・vol 2P707
(3) コマンドボタン選択入力シート全領域空白埋込処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P713
A ユーザーフォーム選択入力シート全領域空白埋込処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P714
B ユーザーフォーム選択入力シート全領域空白埋込処理上のコマンドボタンの機能・・・・・・・vol 2P721
(4) コマンドボタン選択入力シート全領域空白消去処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P724
A ユーザーフォーム選択入力シート全領域空白消去処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P726
B ユーザーフォーム選択入力シート全領域空白消去処理上のコマンドボタンの機能・・・・・・・vol 2P733
(5) コマンドボタン選択編集シート選択領域空白埋込処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・vol 2P736
ユーザーフォーム選択編集シート選択領域空白埋込処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P738
A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P738
B タブ Page2（印刷フォーム）の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P743
C タブ Page3(追加シート 1～30)の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P749
D タブ Page4(追加シート 31～60)の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P756
E タブ Page5(追加シート 61～64)の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P763
F ユーザーフォーム選択編集シート選択領域空白埋込処理上の共通なコマンドボタンの機能・・・vol 2P770
(6) コマンドボタン選択編集シート選択領域空白消去処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・vol 2P790
ユーザーフォーム選択編集シート選択領域空白消去処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P791
A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P792
B タブ Page2（印刷フォーム）の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P796
C タブ Page3(追加シート 1～30)の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P803
D タブ Page4(追加シート 31～60)の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P810
E タブ Page5(追加シート 61～64)の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P817
F ユーザーフォーム選択編集シート選択領域空白消去処理上の共通なコマンドボタンの機能・・・vol 2P824
(7) コマンドボタン選択編集シート全領域空白埋込処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P844
ユーザーフォーム選択編集シート全領域空白埋込処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P845
A タブ印刷フォームソートデーターの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P845
B タブ印刷フォームの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P850

C タブ追加シート 1～30 の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P854
D タブ追加シート 31～60 の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P859
E タブ追加シート 61～64 の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P864
F ユーザーフォーム選択編集シート全領域空白埋込処理上の共通なコマンドボタンの機能・・・・vol 2P869
(8) コマンドボタン選択編集シート全領域空白消去処理呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P889
ユーザーフォーム選択編集シート全領域空白消去処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P890
A タブ印刷フォームソートデーターの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P891
B タブ印刷フォームの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P895
C タブ追加シート 1～30 の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P899
D タブ追加シート 31～60 の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P904
E タブ追加シート 61～64 の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P909
F ユーザーフォーム選択編集シート全領域空白埋込処理上の共通なコマンドボタンの機能・・・・vol 2P914

[9] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ入力シート選択上の機能・・・vol 2P934
コマンドボタン入力 AA1～入力 BB10 の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P934

[10] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ印刷フォームシート選択上の機能・・vol 2P935
コマンドボタン印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P936

[11] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ印刷フォームソートデータ選択上の機能・・vol 2P937
コマンドボタン印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターの機能・・・vol 2P938

[12] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ追加ワークシート選択 1上の機能・・vol 2P939
コマンドボタン追加ワークシート 1～追加ワークシート 54 の機能・・・・・・・・・・・・・・vol 2P940

[13] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ追加ワークシート選択 2上の機能・・vol 2P942
コマンドボタン追加ワークシート 55～追加ワークシート 64 の機能・・・・・・・・・・・・・・vol 2P943

[14] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ印刷フォーム呼出上の機能・・vol 2P945
（1）コマンドボタン一覧付ファイル印刷呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P946
一覧付ファイル印刷の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P947
a タブ一覧表付ファイル選択印刷上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P947
a)チェックボックス一覧表付ファイル入力設定 1 印刷処理～
一覧表付ファイル入力設定 20 印刷処理による印刷処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P948
b)タブ一覧表付ファイル選択印刷上のコマンドボタン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P951
b タブ一覧表付ファイル印刷ボタン上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P955

コマンドボタン一覧表付ファイル入力設定１印刷ボタン～
一覧表付ファイル入力設定２０印刷ボタンによる印刷処理機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P955
（2）コマンドボタン一覧付ファイル加速印刷呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P958
一覧付ファイル加速印刷 8000の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P959
a タブ一覧表付ファイル選択加速印刷上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P959
a)チェックボックス一覧表付ファイル入力設定１印刷処理～
一覧表付ファイル入力設定 20 印刷処理による加速印刷処理機能・・・・・・・・・・・・・・vol 2P960
b)タブ一覧表付ファイル選択加速印刷上のコマンドボタン・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P968
b タブ一覧表付ファイル加速印刷ボタン上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P971
コマンドボタン一覧表付ファイル入力設定１加速印刷ボタン
～一覧表付ファイル入力設定２０加速印刷ボタンによる加速印刷処理機能・・・・・・・・・vol 2P971
（3）コマンドボタン小票印刷フォームの呼出の機能：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P973
小票印刷フォームの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P975

[15] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ
一覧表付ファイル入力設定選択印刷上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P985
タブ一覧表付ファイル入力設定選択印刷上のコマンドボタン・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P991

[16] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ
一覧表付ファイル入力設定印刷ボタン上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P994
コマンドボタン一覧表付ファイル入力設定１印刷ボタン～
一覧表付ファイル入力設定２０印刷ボタンの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P994

[17] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ
項目表示入力既定番地処理上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P998
（1）コマンドボタン項目表示入力既定番地選択の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P998
（2）コマンドボタン項目表示入力 A 既定番地コピー処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P999
（3）コマンドボタン項目表示入力 B 既定番地コピー処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1002
（4）コマンドボタン項目表示入力全既定番地コピー処理の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1005

[18] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ
ワークシート追加１上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1009
コマンドボタン追加ワークシート 1～追加ワークシート 54 の機能・・・・・・・・・・・・・vol 2P1010

[19] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ
ワークシート追加２上の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1016
（1）コマンドボタン追加ワークシート 55～追加ワークシート 64 の機能・・・・・・・・・・・vol 2P1017
（2）コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1024
（3）コマンドボタン追加アクティブシート専用の削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1029
（4）コマンドボタン仮追加シート削除の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1029

追加項目 A　CV-DataBaseMonsterVer1 ファイルの使用方法・・・・・・・・・・vol 2P1031

1 CV-DataBaseMonster ファイルについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1031
2 CV-DataBaseMonster ファイルの使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1034
（1）起動・終了・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1034
（2）制御ファイルの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1053
（3）制御ファイルのユーザーフォーム「処理・シート選択」における各タブの機能・・・・・・vol 2P1053
1）ユーザーフォーム「処理・シート選択」における各タブに共通なコマンドボタン・・・・vol 2P1054
2）タブ「システムファイルの開閉」の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1055
3）タブ「CV-DataBaseMonster」の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1078
4）タブ「制御ファイルのシート選択」の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1080
5）タブ「システムの一括処理」の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1084
3 各 CV-DataBaseMonster(Vol.1)～CV-DataBaseMonster(Vol.4)のファイル説明・・・・・・・vol 2P1087

追加項目 B　CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1 の使用方法・・・・・・vol 2P1093

1 CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1 について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1093
2 CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1 の使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1094
（1） 起動・終了・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1094
（2） 各シートの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1102
1）シート「無地画面」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1102
2）シート「シート名設定」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1103
3）シート「既定シート現在名」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1106
4）シート「標準シート名」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1107
5）シート「インターフェース画面設定」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1108
6）シート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」～
シート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 100」・・・・・・・・・vol 2P1108
（3） ユーザーフォーム「シート選択・処理」の各タブの機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1113
1）タブに共通なコマンドボタン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2 P1113
2）タブ「インターフェース画面設定シート・シート名設定等選択」の機能・・・・・・vol 2 P1123
3）タブ「呼び出し命令リスト複写・削除・消去，保護・保護解除」の機能・・・・・・vol 2 P1126
4）タブ「シート選択１」～タブ「シート選択５」の機能・・・・・・・・・・・・・・vol 2 P1150
5）タブ「印刷処理１」～タブ「印刷処理５」の機能・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2 P1151
6）タブ「連続印刷処理」の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2 P1153

追加項目 C　CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1 の使用方法・vol 2P1154

1 CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1 について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1154
2 CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1 の使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1155
（1）起動・終了・・vol 2P1155
（2）各シートの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1163
1）シート「無地画面」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1163
2）シート「シート名設定」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1164
3）シート「既定シート現在名」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1167
4）シート「標準シート名」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1168
5）シート「インターフェース画面設定」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1169
6）シート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 1」～
シート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 100」・・・・・・・・・・・・・vol 2P1169
（3）ユーザーフォーム「シート選択・処理」の各タブの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2P1174
1）タブに共通なコマンドボタン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2 P1174
2）タブ「インターフェース画面設定シート・シート名設定等選択」の機能・・・・・・vol 2 P1184
3）タブ「呼び出し命令リスト複写・削除・消去，保護・保護解除 22」の機能・・・・・vol 2P1187
4）タブ「シート選択１」～タブ「シート選択５」の機能・・・・・・・・・・・・・・・vol 2 P1210
5）タブ「印刷処理１」～タブ「印刷処理５」の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2 P1211
6）タブ「連続印刷処理」の機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・vol 2 P1213

追加項目 D 「CV-DataBaseMonsterVer1 （コンピュータ３台リリース配布版）のセットファイル」
の各ファイルにおけるシート「４結合ファイル作成コピー用」の追加機能・・・・vol 2P1214

［6］ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出６上の機能

次の図 F5557 は、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出５の画面です。

このタブには、「入力シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能をもつ、ユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート行追加削除処理呼出」、「入力シート行調整消去処理呼出」、「選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出」、「入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出」、「入力罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「入力罫線区切り無し作成処理呼出」および「編集シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能や、ID 番号の再ナンバリングの機能をもつユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除 DATA 入力準備罫線無し準備処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理呼出」が配置されております。

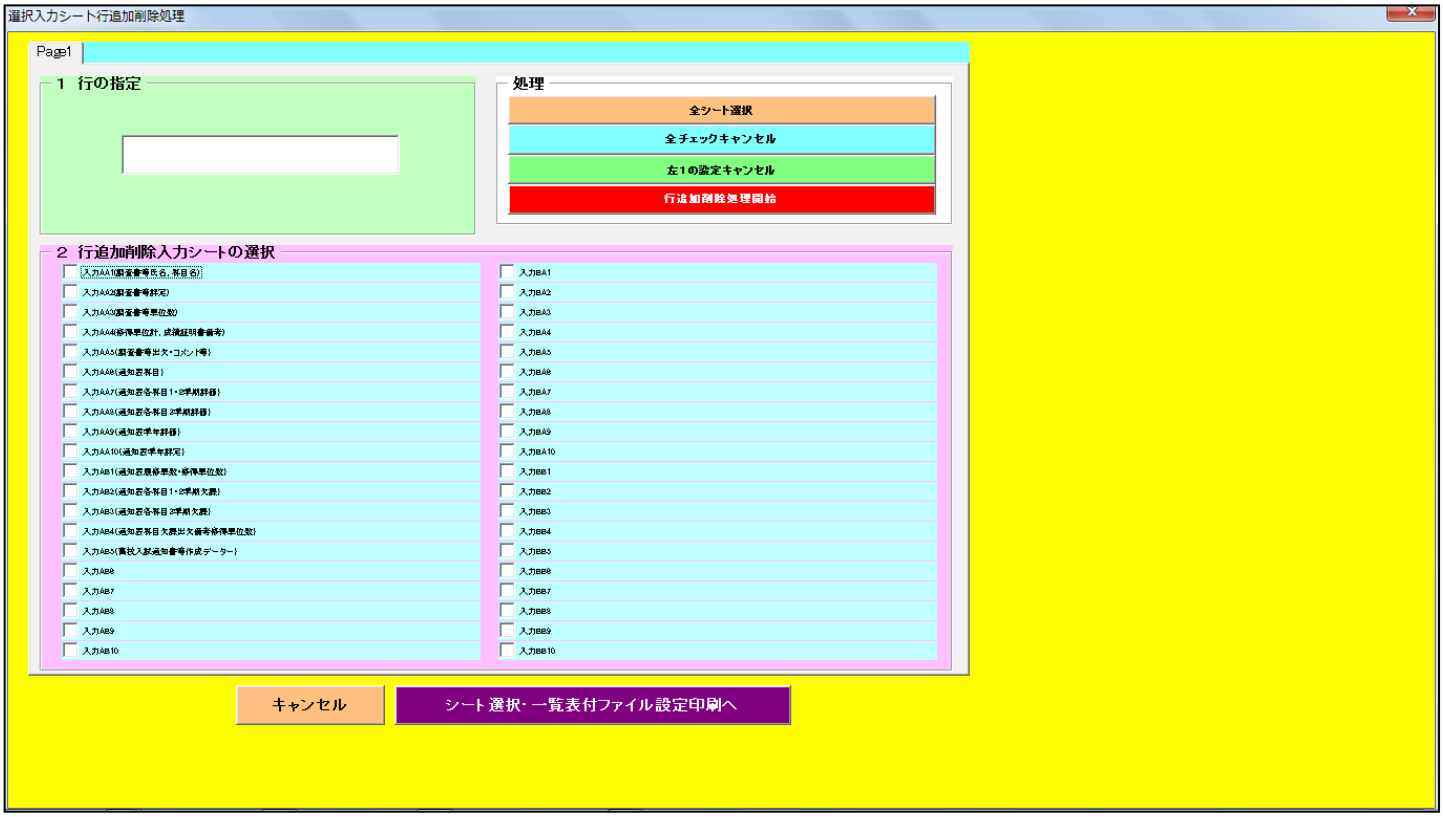
図 F5557

（１）コマンドボタン選択入力シート行追加削除処理呼出の機能：

上の図 F5557 のコマンドボタン

をクリックするとユーザーフォーム「選択入力シート行追加削除処理呼出」が呼び出され、次の図 F5558 の画面になります。

図 F5558



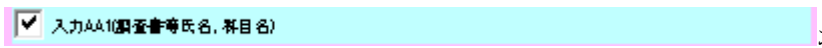
選択入力シート行追加削除処理の機能

チェックボックスで選択した全ての「入力シート」に対し、表部分のデーター入力行を、指定した行数に一括して行を追加・削除する機能があります。

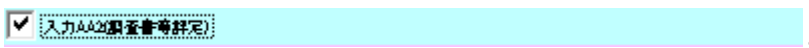
例えば、上の図 F5558 の画面で,チェックボックス

と

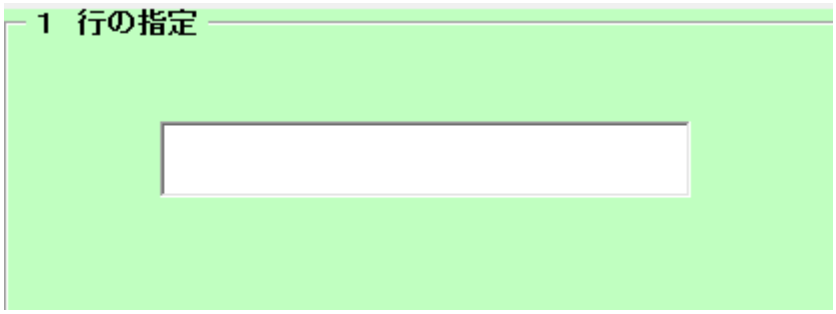
にチェックを入れ、



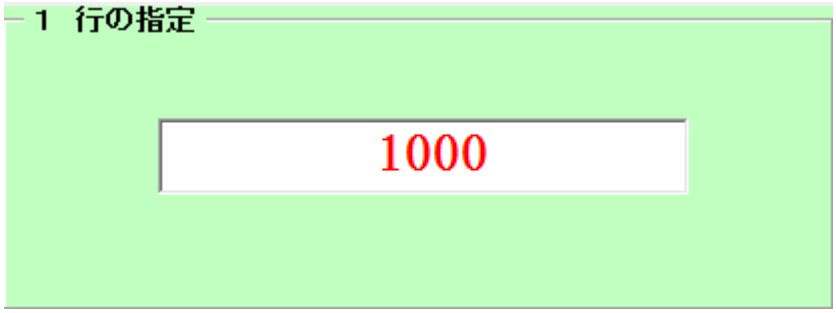
および



とし、また、



に



と行を指定し、

次の図 F5559 のように設定して、図 F5559 のコマンドボタン

をクリックすると「選択入力シート行追加削除処理」が開始され、途中下の図 F5560 のユーザーフォーム表示された後、更に図 F5561 のユーザーフォームが表示されたら「選択入力シート行追加削除処理」が完了します。

選択入力シート行追加削除処理前の入力シート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」、「入力 AA2(調査書等評定)」の状況は、それぞれその下の図 F5562、図 F5563 のようになっていましたが、選択入力シート行追加削除処理後の状況は、それぞれ図 F5564、図 F5565 のようになります。

図 F5559

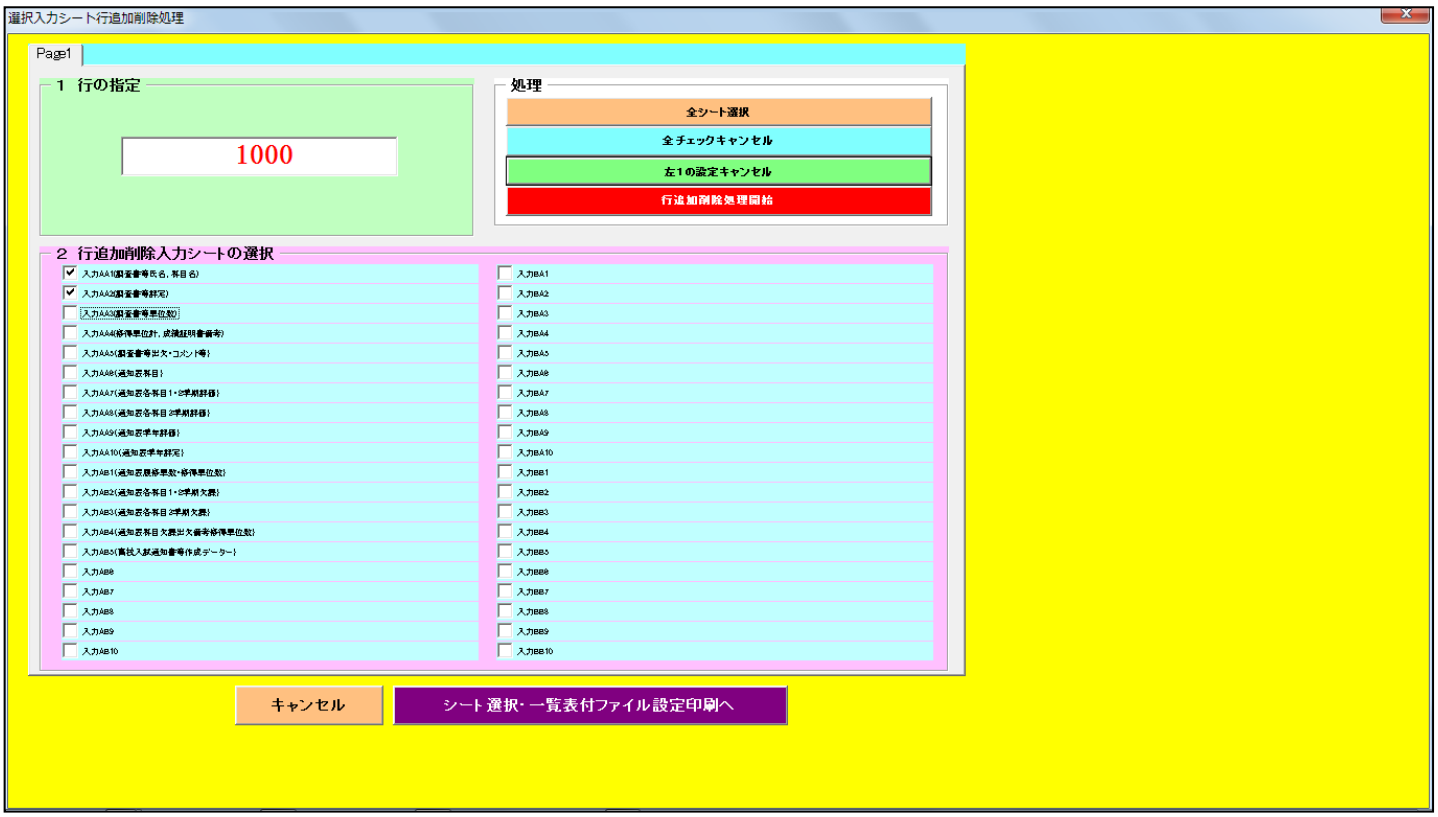


図 F5560

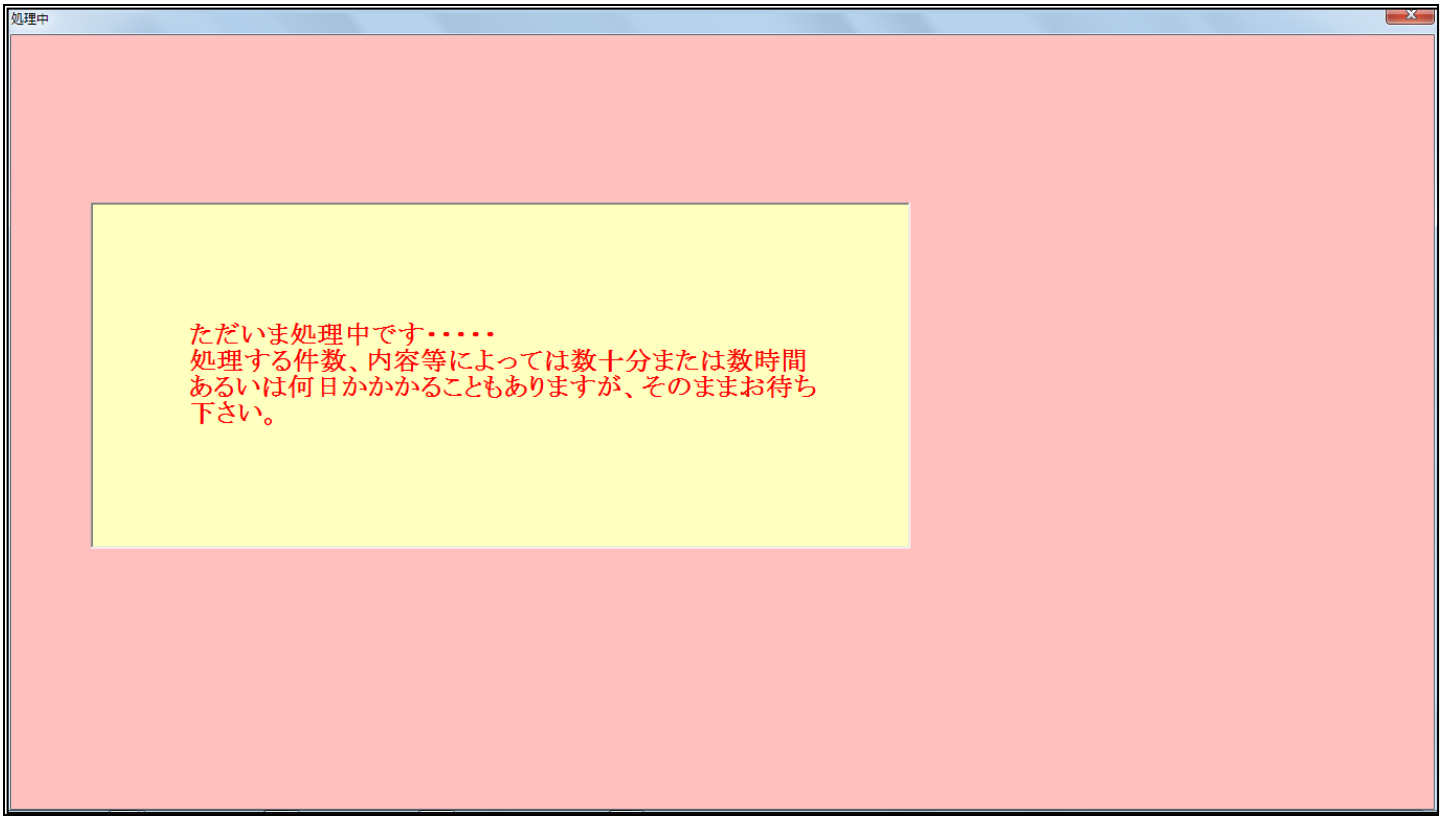
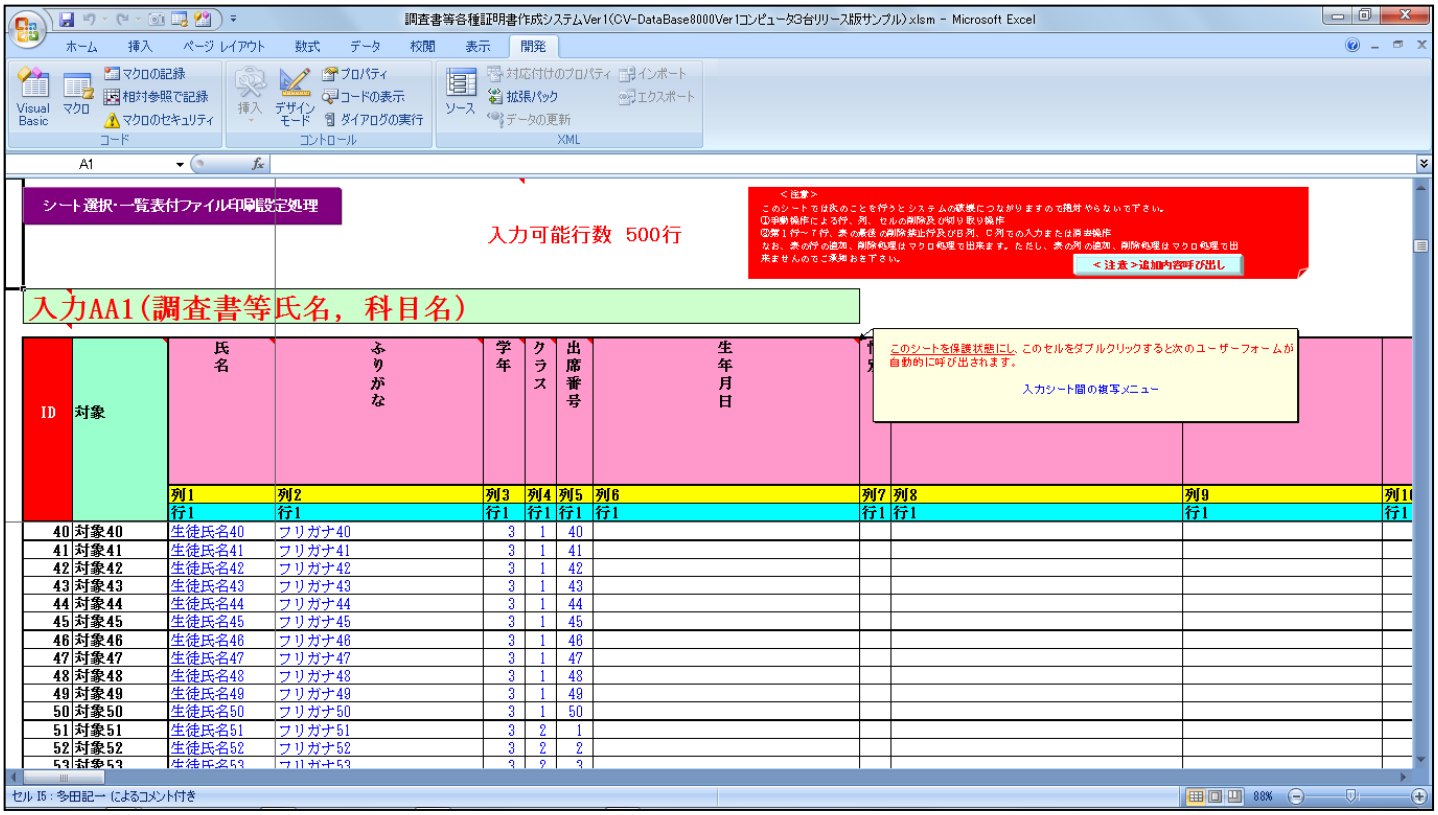


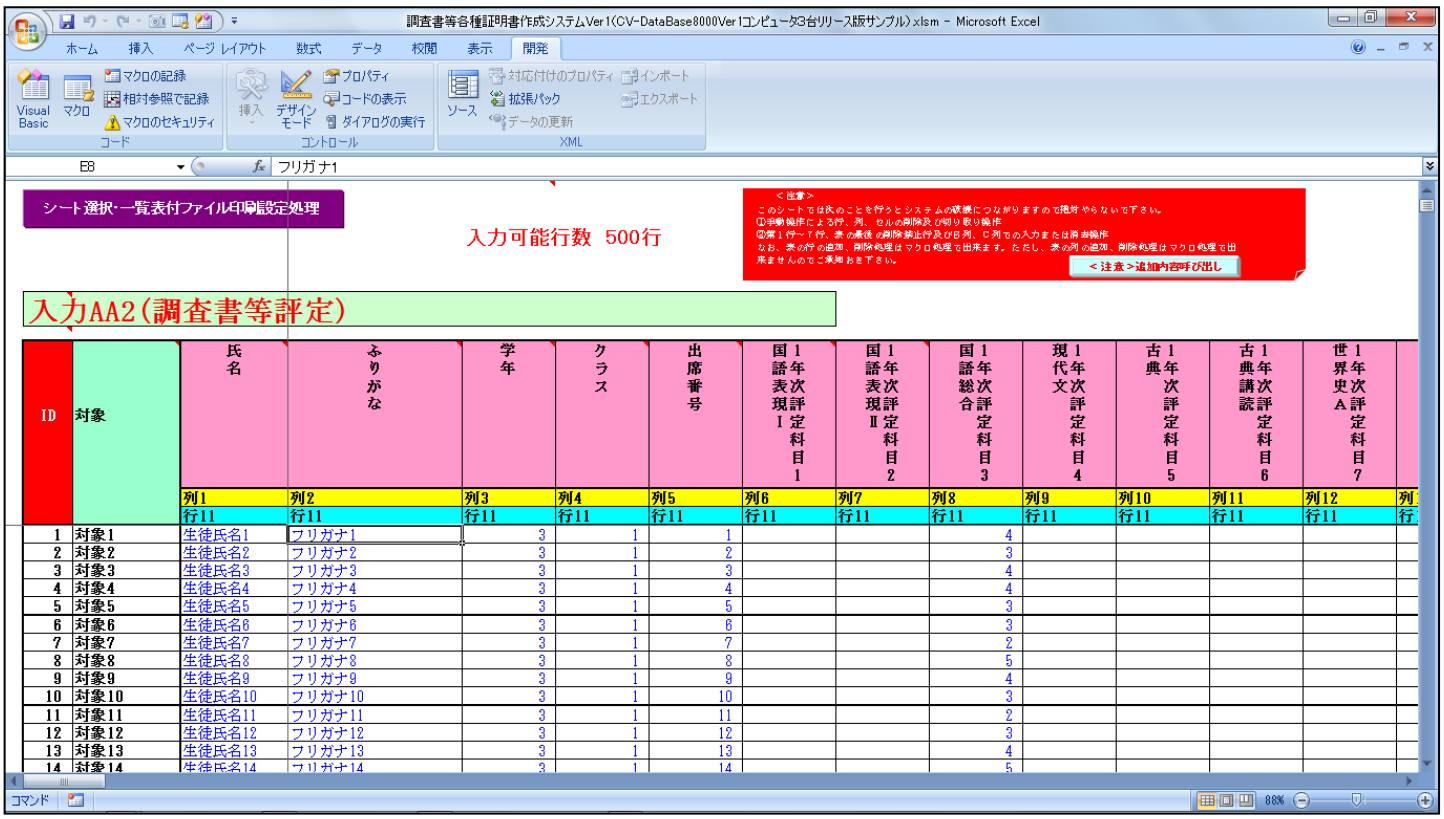
図 F5561

図 F5562



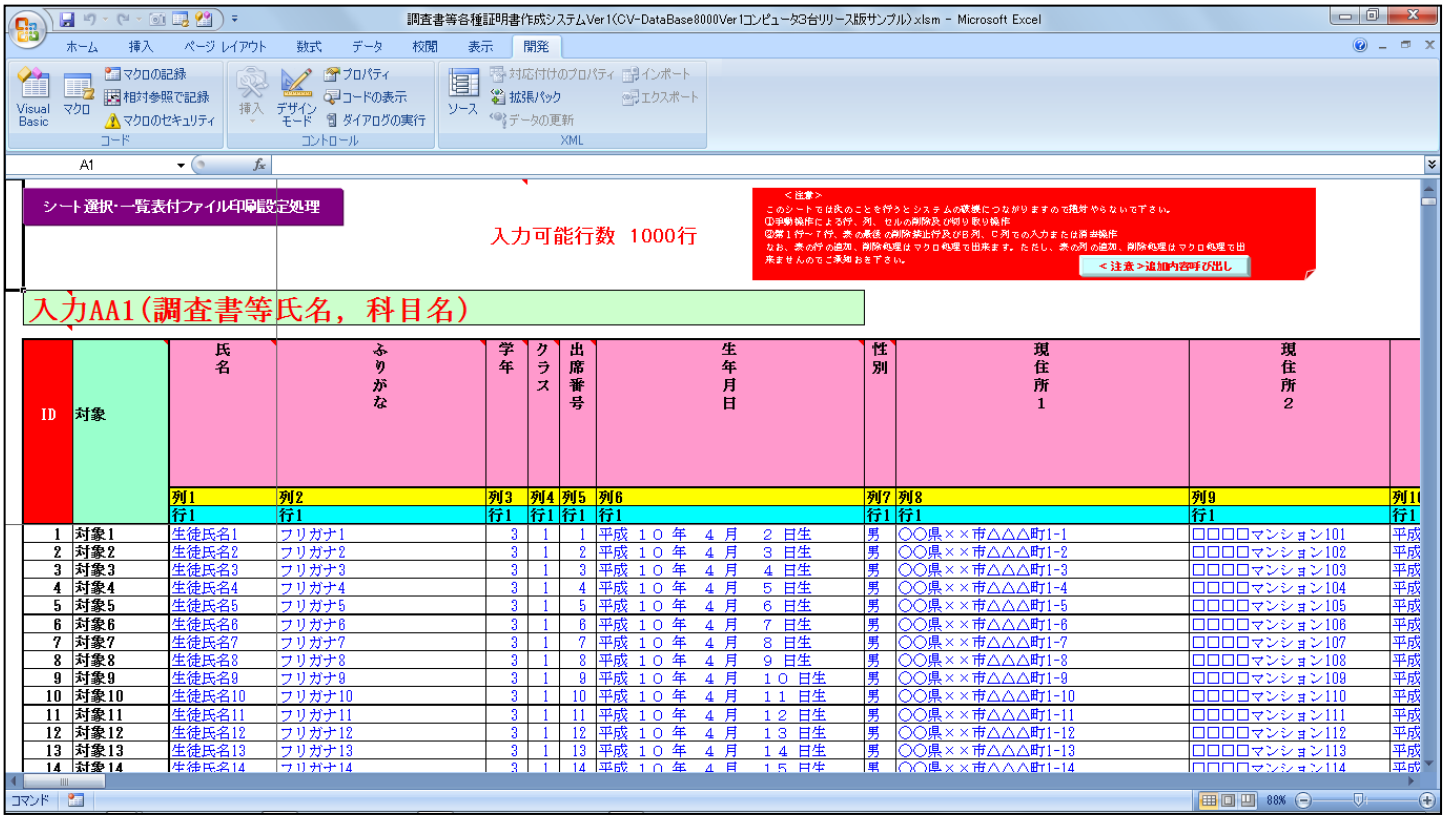
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日				
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列11
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
40	対象40	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40					
41	対象41	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41					
42	対象42	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42					
43	対象43	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43					
44	対象44	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44					
45	対象45	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45					
46	対象46	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46					
47	対象47	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47					
48	対象48	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48					
49	対象49	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49					
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50					
51	対象51	生徒氏名51	フリガナ51	3	2	1					
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2					
53	対象53	生徒氏名53	フリガナ53	3	2	3					

図 F5563



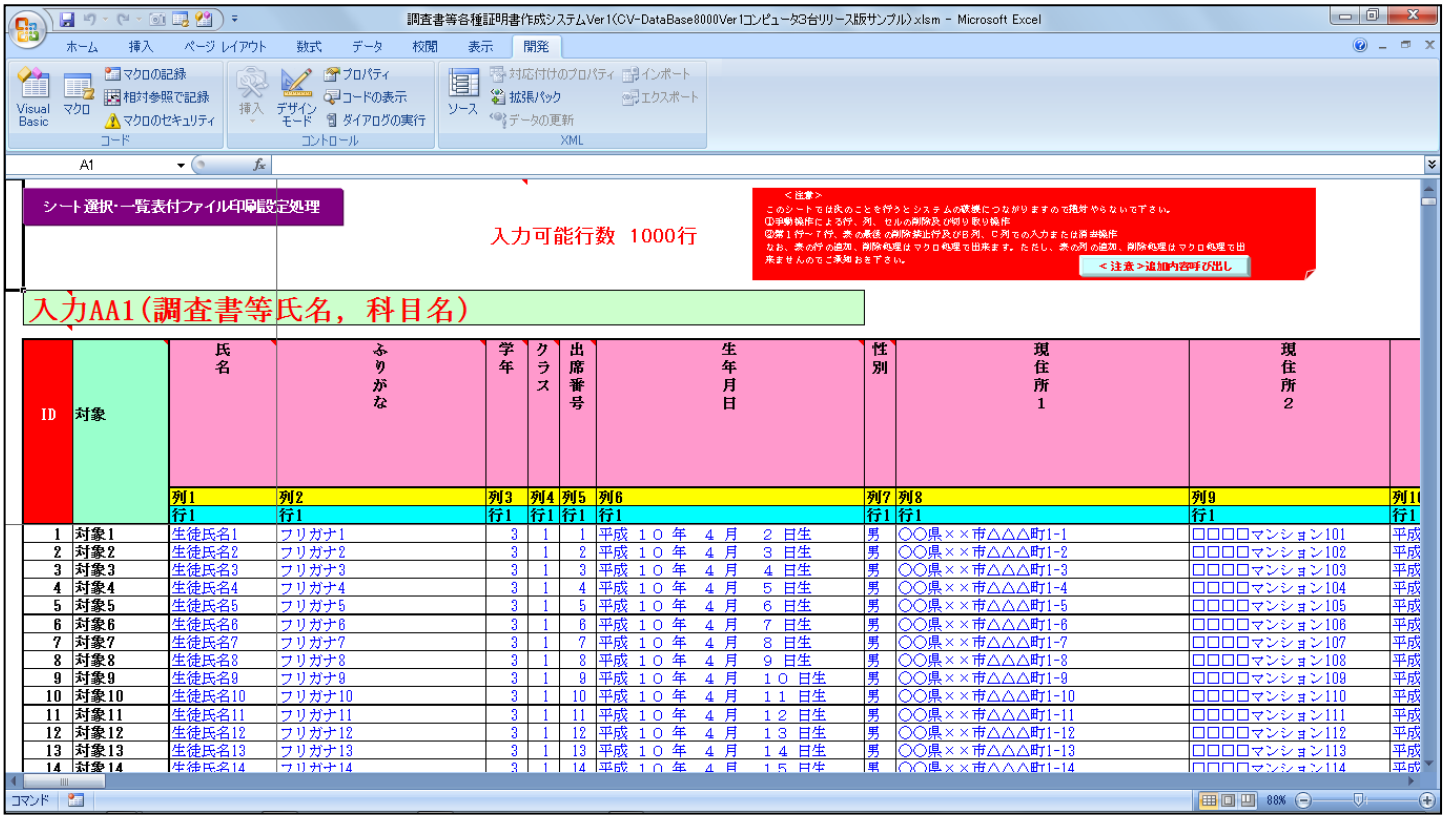
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	国1年次評定科目1	国1年次評定科目2	国1年次総合評定科目3	現1年次評定科目4	古1年次評定科目5	古1年次講読評定科目6	世1年次評定科目7	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列
		行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1			4					
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2			3					
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3			4					
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4			4					
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5			3					
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6			3					
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7			2					
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8			5					
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9			4					
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10			3					
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11			2					
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12			3					
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13			4					
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14			5					

図 F5564



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成

図 F5565



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成 １０ 年 ４ 月 ２ 日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成 １０ 年 ４ 月 ３ 日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成 １０ 年 ４ 月 ４ 日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成 １０ 年 ４ 月 ５ 日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成 １０ 年 ４ 月 ６ 日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成 １０ 年 ４ 月 ７ 日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成 １０ 年 ４ 月 ８ 日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成 １０ 年 ４ 月 ９ 日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成 １０ 年 ４ 月 １０ 日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成 １０ 年 ４ 月 １１ 日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成 １０ 年 ４ 月 １２ 日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成 １０ 年 ４ 月 １３ 日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成 １０ 年 ４ 月 １４ 日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成 １０ 年 ４ 月 １５ 日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成

（２）コマンドボタン入力シート行調整消去処理呼出の機能：

次の図 F5566 は、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出５の画面です。

このタブには、「入力シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能をもつ、ユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート行追加削除処理呼出」、「入力シート行調整消去処理呼出」、「選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出」、「入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出」、「入力罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「入力罫線区切り無し作成処理呼出」および「編集シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能や、ID 番号の再ナンバリングの機能をのをもつユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除 DATA 入力準備罫線無し準備処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理呼出」が配置されております。

図 F5566

上の図 F5566 のコマンドボタン 入力シート行調整消去処理呼出 をクリックすると、ユーザーフォーム「入力シート行調整消去処理」が呼び出され次の図 F5567 の画面が表示されます。

図 F5567

入力シート行調整消去処理の機能

ユーザーフォーム「入力シート行調整消去処理」では、40 枚の入力シート「入力 AA1」～「入力 BB10」の表部分のデーター入力行を追加や削除したり、表部分のデーターを消去したり、また、マクロ処理を通して作成した追加シートを削除する機能や入力シートの表部分のデーター入力行の入力可能行数を調査したりする機能が備わっています。

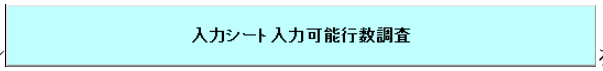
（注意）以下ユーザーフォーム「入力シート行調整消去処理」に関する説明は,

【１５】 システム「CV-DataBaseAdvance8000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」のユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」の各種機能使用の解説 ［1］ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ設定シート等選択,処理呼出１上の機能（21）コマンドボタン入力シート行調整消去処理呼出の機能

の箇所とほとんど同じですが、再度以下に記載させて頂きます。

Aタブ入力シート一括行追加削除消去処理等上の機能

a コマンドボタン入力シート入力可能行数調査の機能

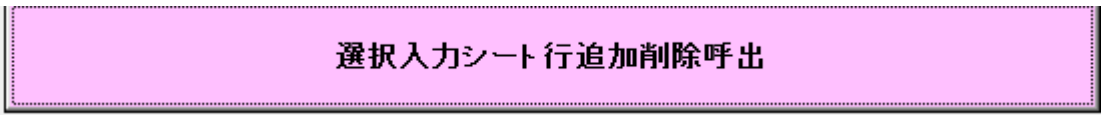
上のユーザーフォーム図 F5567のコマンドボタン 

をクリックすると、次の図 F5568のようにシート「入力シート入力可能行数調査」が選択され、40 枚の各入力シートにおける表部分の現在のデーター入力行の入力可能行数を調査することができます。図 F5568はファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」のものです。

図 F5568

b コマンドボタン選択入力シート行追加削除呼出の機能

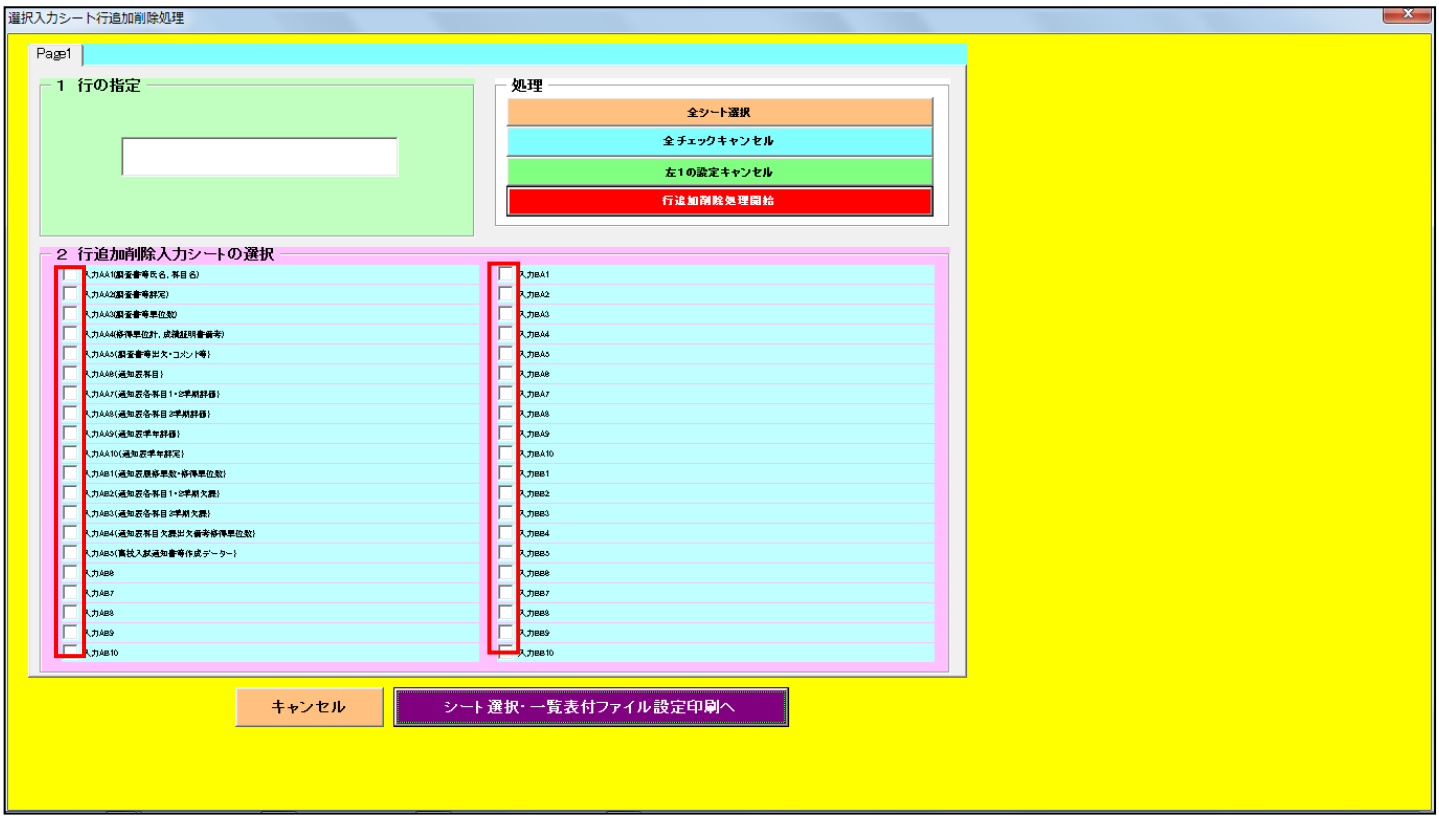
上のユーザーフォーム図 F5567 のコマンドボタン



を

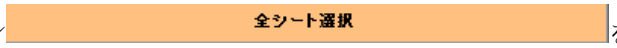
クリックすると、下の図 F5569 のようにユーザーフォーム「選択入力シート行追加削除処理」の画面が表示されます。

図 F5569

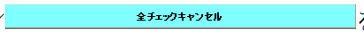


上の図 F5569 において の白いところに入力行を入力し、表部分のデーター行を追加・削除したいシートチェックボックスの□のところにチェックを入れてコマンドボタン

をクリックするとチェックをいれたそれぞれのシートの表部分のデーター行の追加・削除処理が開始されます。なお、表部分のデーター行を追加・削除したいシートをチェックを入れて選択する場合、コマンドボタン

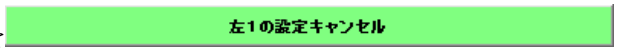


をクリックすると全入力シートの箇所にチェックが入り、また、コマンドボタン



をクリックするとすべての入力シートのチェックが外されます。また、コマンドボタン

を

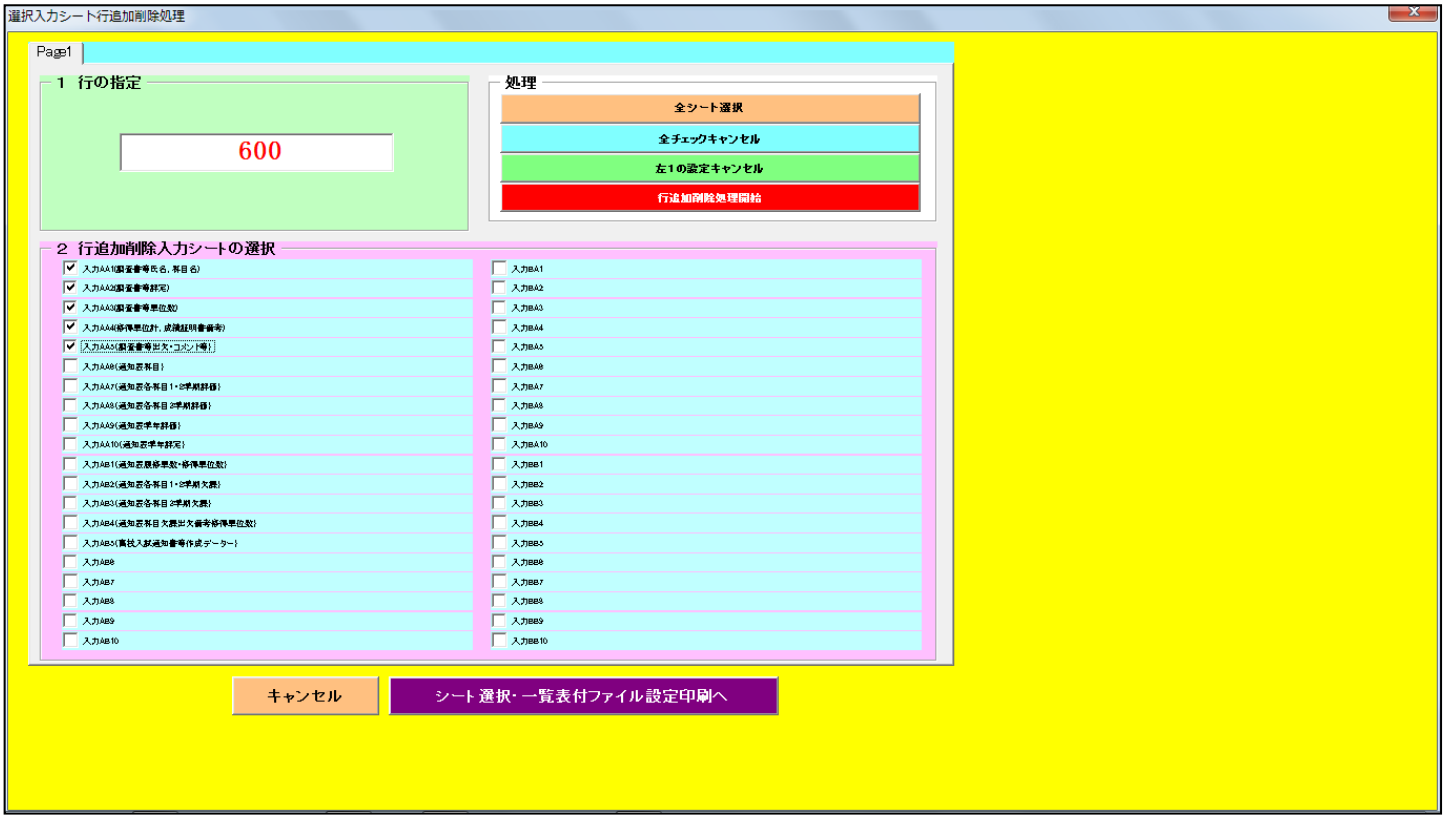


クリックすると 白いところに入力した行数が消去されます。

具体的にファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」上で入力行を指定し、入力シートを選択して実行してみましょう。

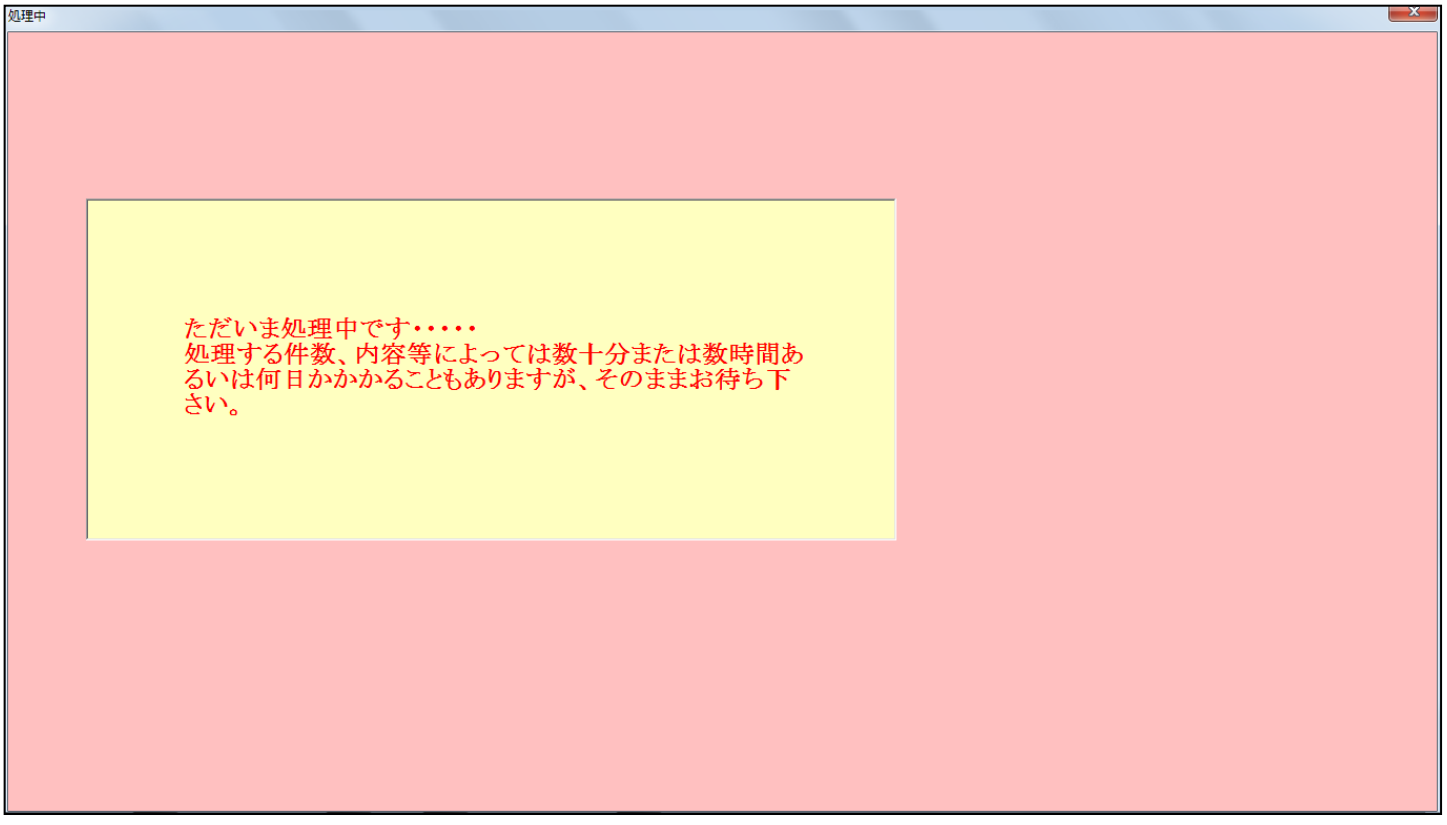
まず、次の図 F5670 のように入力行を指定し、入力シートを選択ます。

図 F5670



次にコマンドボタン 行追加削除処理開始 をクリックして実行開始すると、次の図 F5671 の画面が表示されます。

図 F5671



処理が終了すると次の図 F5672 のようにメインユーザーフォームが表示されます。

図 F5672

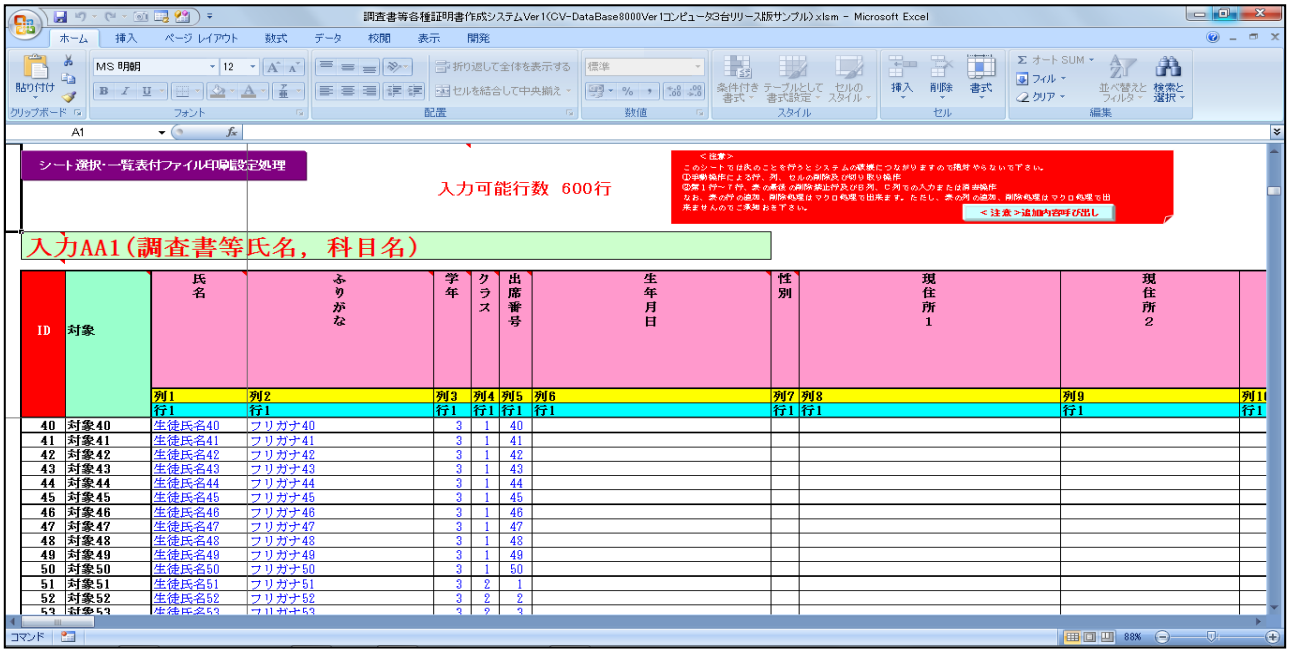
各入力シートのデーター入力行の入力可能行数は処理実行前は上の図 F5668 のようになっていましたが、処理実行後、再度シート「入力シート入力可能行数調査」を選択してみると次の図 F5673 のようになっていることが確認できます。

図 F5673

また、メインユーザーフォームのタブ 入力シート選択 内のコマンドボタン

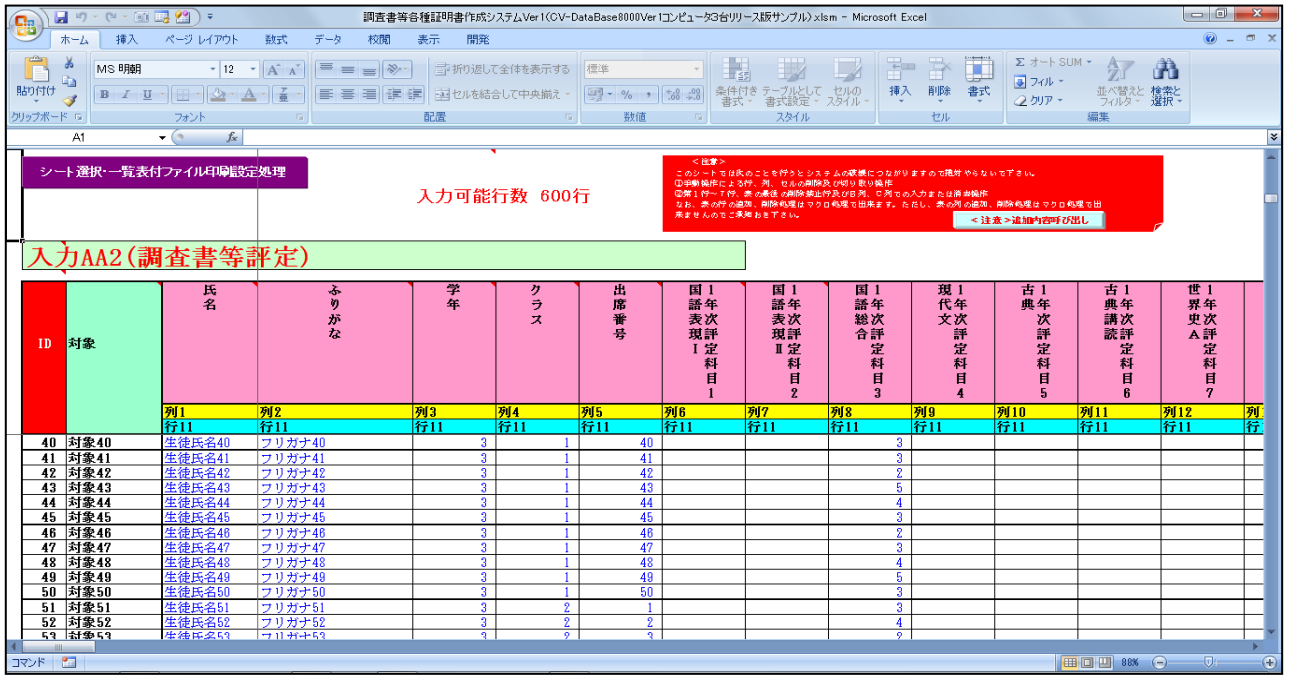
入力AA1(調査書等氏名，科目名)、入力AA2(調査書等評定)、入力AA3(調査書等単位数)、入力AA4(修得単位計，成績証明書備考)、入力AA5(調査書等出欠・コメント等)をクリックすると、それぞれ次の図 F5674～図 F5678のようになっていることも確認できます。入力シートのそれぞれの上側に赤字で入力可能行数が 入力可能行数　600行 と表示されています。

図 F5674



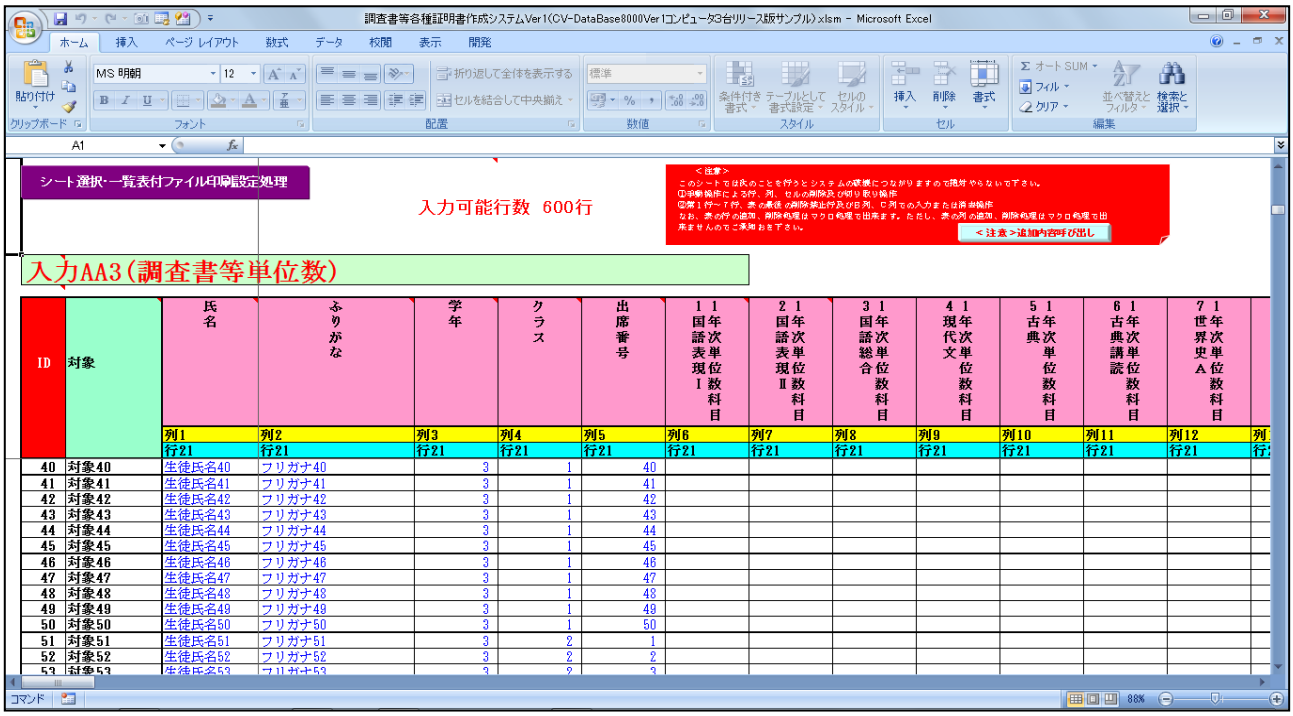
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1 行1	列2 行1	列3 行1	列4 行1	列5 行1	列6 行1	列7 行1	列8 行1	列9 行1	列10 行1
40	対象40	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40					
41	対象41	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41					
42	対象42	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42					
43	対象43	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43					
44	対象44	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44					
45	対象45	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45					
46	対象46	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46					
47	対象47	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47					
48	対象48	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48					
49	対象49	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49					
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50					
51	対象51	生徒氏名51	フリガナ51	3	2	1					
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2					
53	対象53	生徒氏名53	フリガナ53	3	2	3					

図 F5675



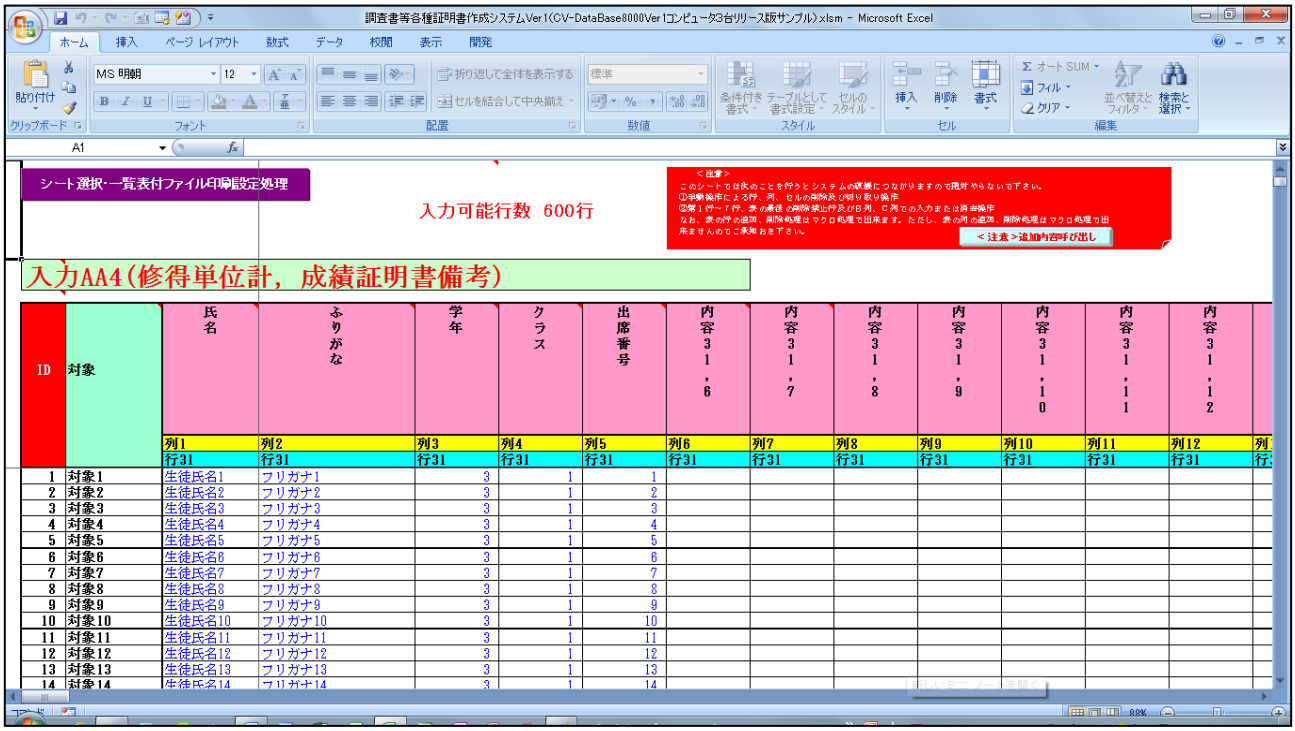
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	国1年次評定科目1	国1年次評定科目2	国1年次評定科目3	現1年次評定科目4	古1年次評定科目5	古1年次講読評定科目6	世1年次評定科目7	
		列1 行11	列2 行11	列3 行11	列4 行11	列5 行11	列6 行11	列7 行11	列8 行11	列9 行11	列10 行11	列11 行11	列12 行11	列13 行11
40	対象40	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40			3					
41	対象41	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41			3					
42	対象42	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42			2					
43	対象43	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43			5					
44	対象44	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44			4					
45	対象45	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45			3					
46	対象46	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46			2					
47	対象47	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47			3					
48	対象48	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48			4					
49	対象49	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49			5					
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50			3					
51	対象51	生徒氏名51	フリガナ51	3	2	1			3					
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2			4					
53	対象53	生徒氏名53	フリガナ53	3	2	3			2					

図 F5676



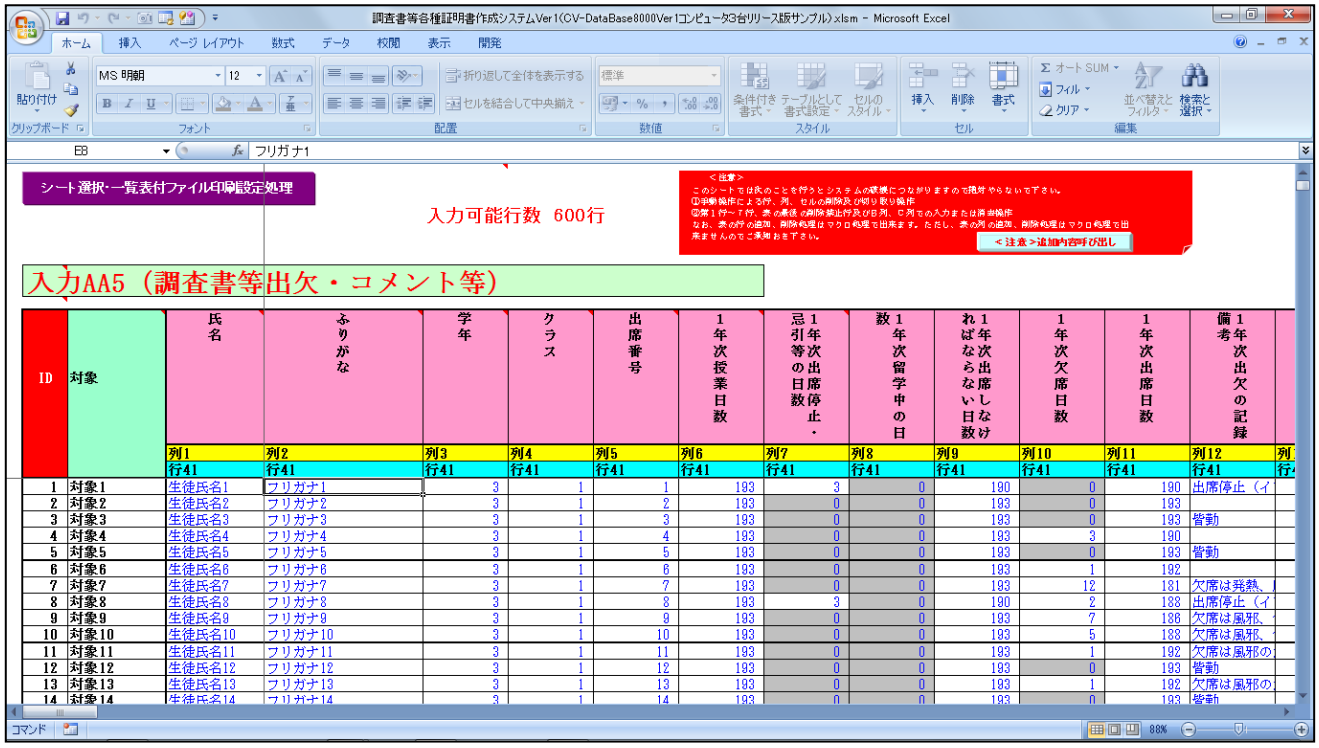
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	11国語表現Ⅰ単位数科目	21国語表現Ⅱ単位数科目	31国語総合単位数科目	41現代文単位数科目	51古典単位数科目	61古典講読単位数科目	71世界史A単位数科目
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12
		行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21
40	対象40	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40							
41	対象41	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41							
42	対象42	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42							
43	対象43	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43							
44	対象44	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44							
45	対象45	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45							
46	対象46	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46							
47	対象47	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47							
48	対象48	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48							
49	対象49	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49							
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50							
51	対象51	生徒氏名51	フリガナ51	3	2	1							
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2							
53	対象53	生徒氏名53	フリガナ53	3	2	3							

図 F5677



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	内容31,6	内容31,7	内容31,8	内容31,9	内容31,10	内容31,11	内容31,12
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12
		行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1							
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2							
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3							
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4							
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5							
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6							
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7							
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8							
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9							
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10							
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11							
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12							
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13							
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14							

図 F5678



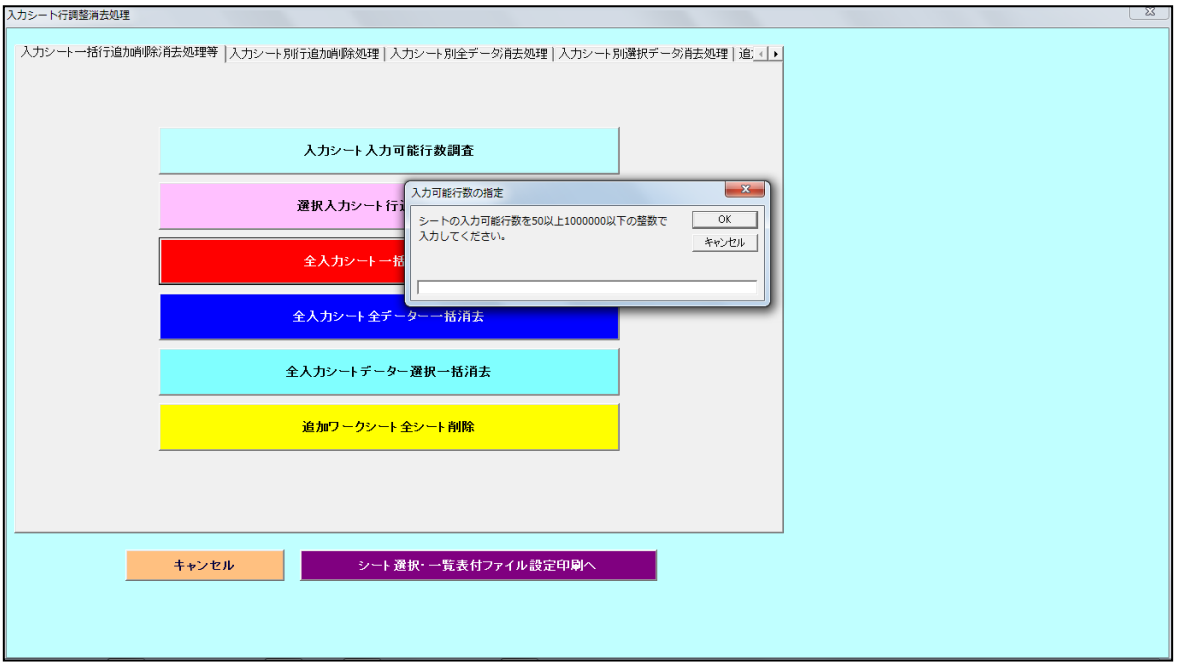
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次出席停止・忌引等の日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録	備考
		列1 行41	列2 行41	列3 行41	列4 行41	列5 行41	列6 行41	列7 行41	列8 行41	列9 行41	列10 行41	列11 行41	列12 行41	列
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（イ	
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、	
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（イ	
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、	
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、	
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪の	
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪の	
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193	皆勤	

なお、「行の指定」で現在のデーター入力行の入力可能行数 500 よりも小さな値、例えば 200 を入力すると、処理をする入力シートの 201～500 行のそれぞれの既に入力されていたデーターは削除されてしまい、もとに戻せなくなりますので、くれぐれもご注意をお願いします。

c コマンドボタン全入力シート一括行追加削除の機能

上の図 F5566 におけるコマンドボタン 全入力シート一括行追加削除 をクリックすると次の図 F5679 画面が表示されます。

図 F5679



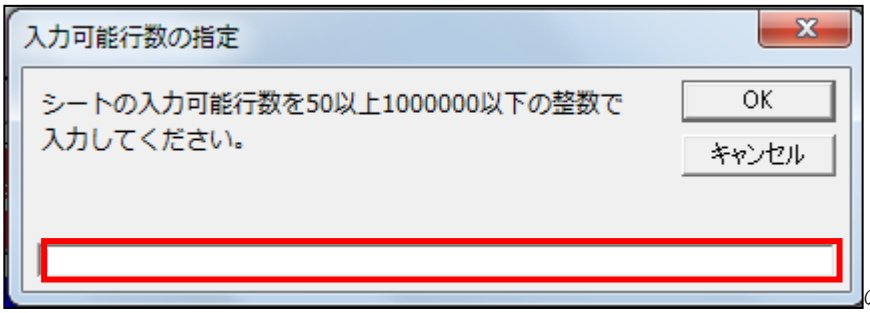


図 F5679 の の部分の□内に入力可能行数を入力すると、途中次の図 F5680 が表示され、全ての入力シートの入力可能行数がその行数になるよう処理が実行された後メインユーザーフォームである図 F5681 の画面が表示されます。

図 F5680

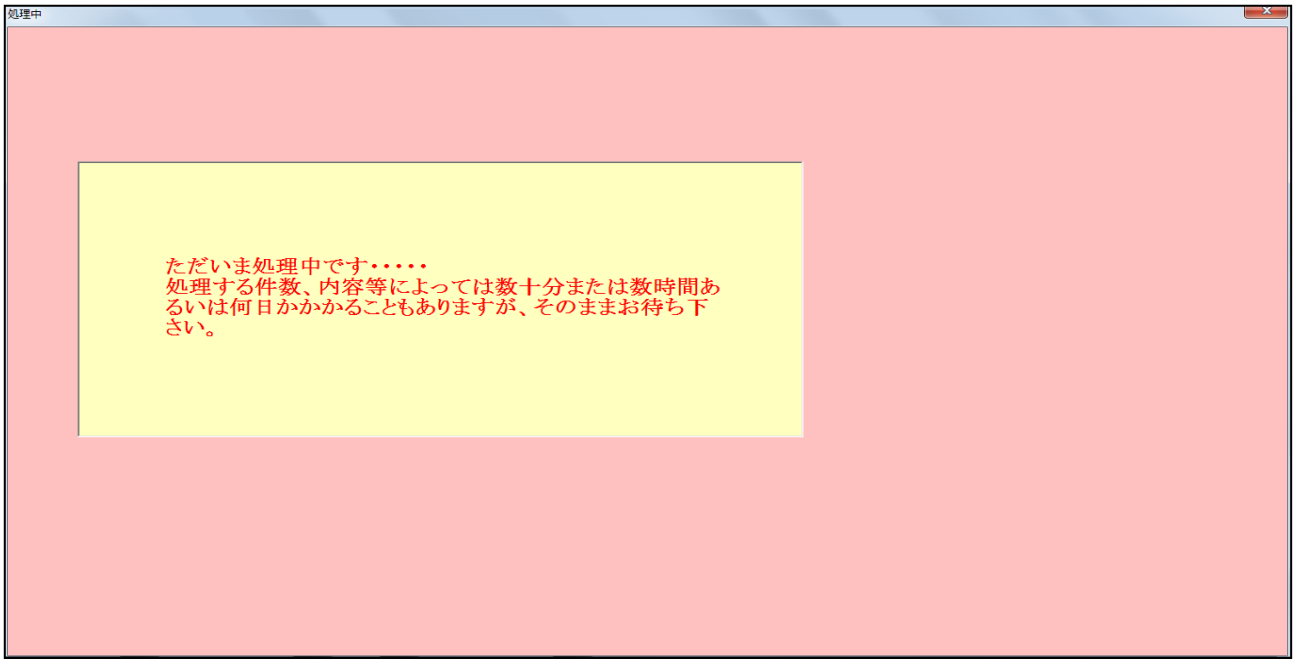
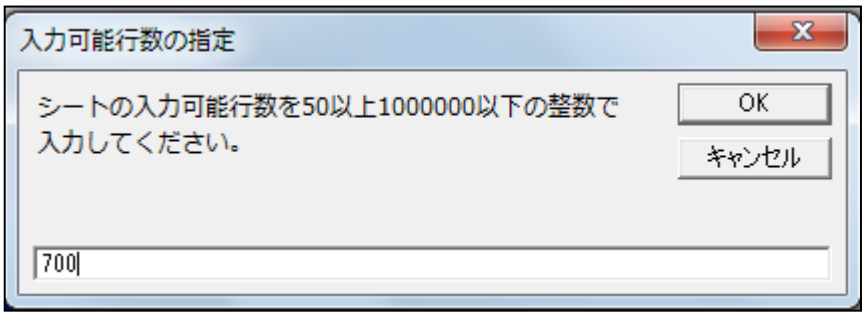


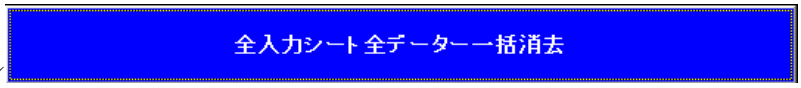
図 F5681



因みに と入力して処理した結果を再度シート「入力シート入力可能行数調査」を選択して確認してみると次の図 F5682 のようになっていることがわかります。

図 F5682

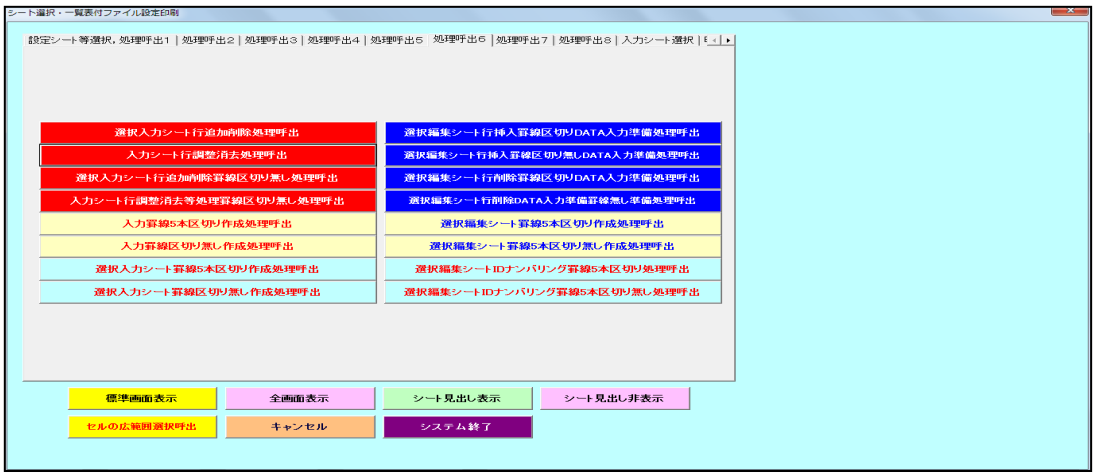
d コマンドボタン全入力シート全データー一括消去の機能

上の図 F5566 のコマンドボタン 

をク

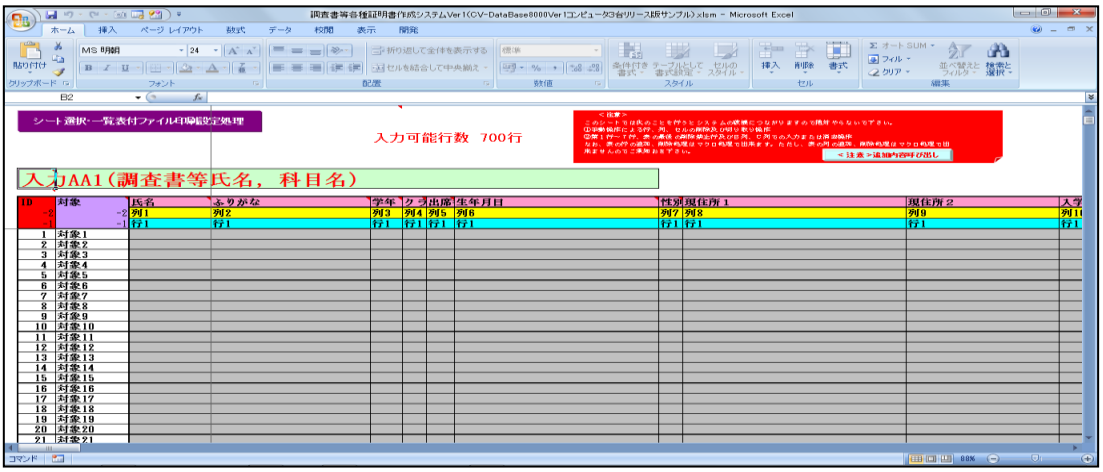
リックすると、途中処理中のユーザーフォーム が全表示され、入力シートの全データーの一括消去処理が終了すると次のメインユーザーフォームである次の図 F5683 の画面が表示されます。

図 F5683



因みにメインユーザーフォームタブ 入力シート選択 内のコマンドボタン 入力AA1(調査書等氏名，科目名) をクリックして入力シート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」を選択してみると次の図 F5684 のようになっており、確かに入力されていたデーターが消去されていることが確認できます。

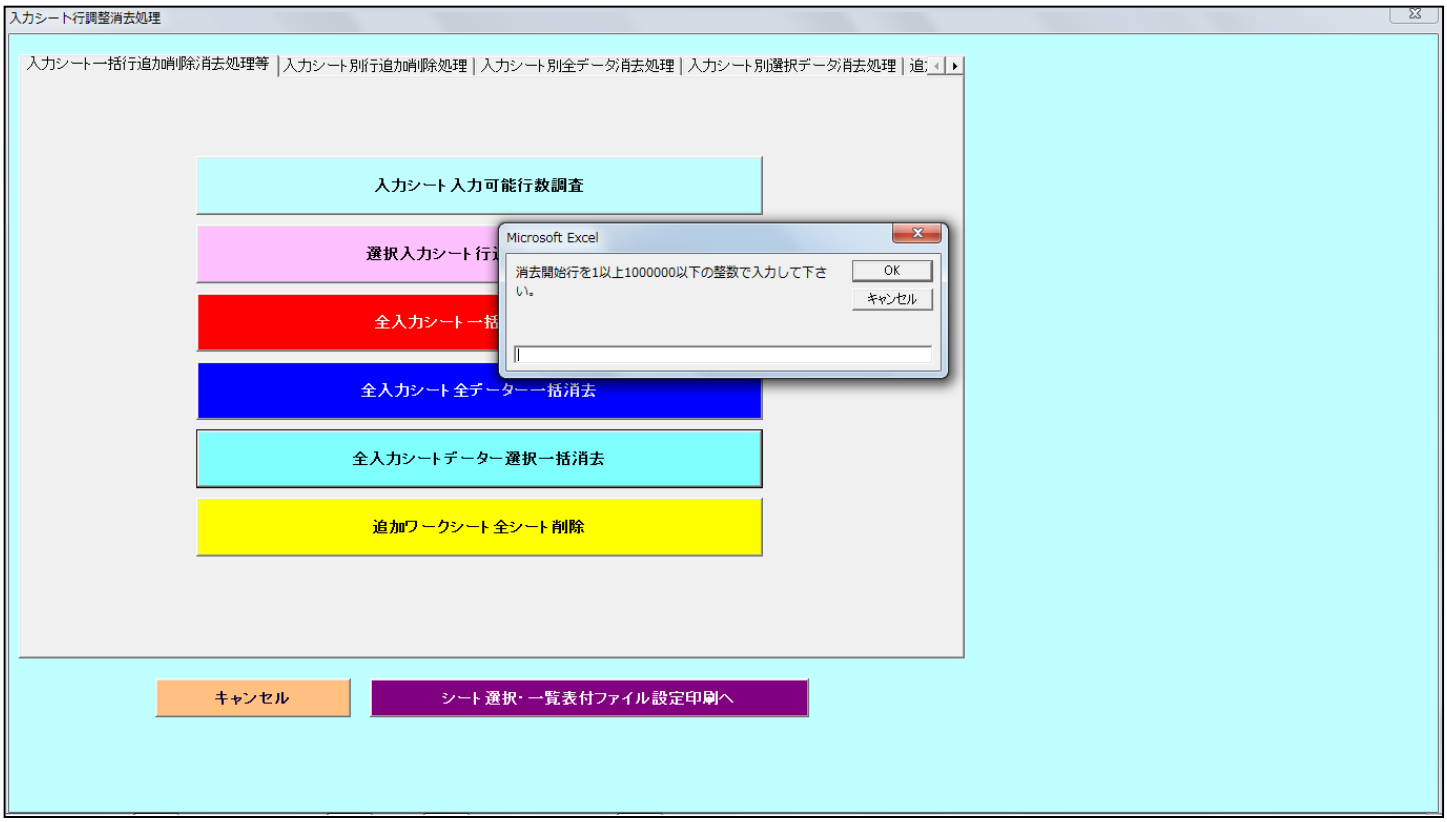
図 F5684

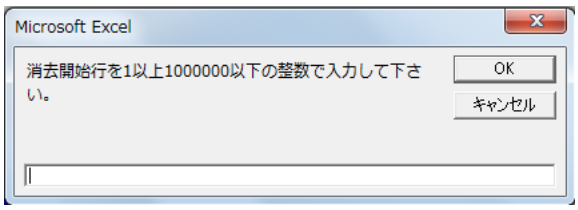


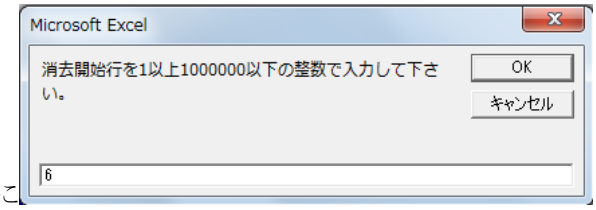
e コマンドボタン全入力シートデーター選択一括消去の機能

上のユーザーフォーム図 F5566 のコマンドボタン 全入力シートデーター選択一括消去 をクリックすると、次の図 F5685 のように消去開始行の入力要求メッセージが表示されます。

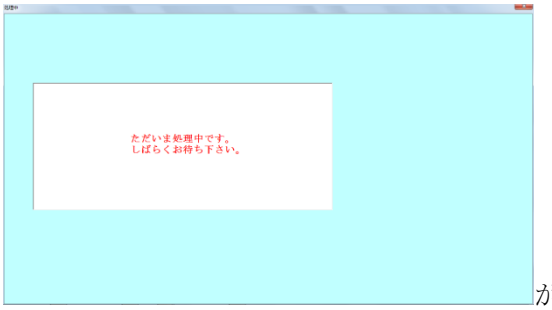
図 F5685





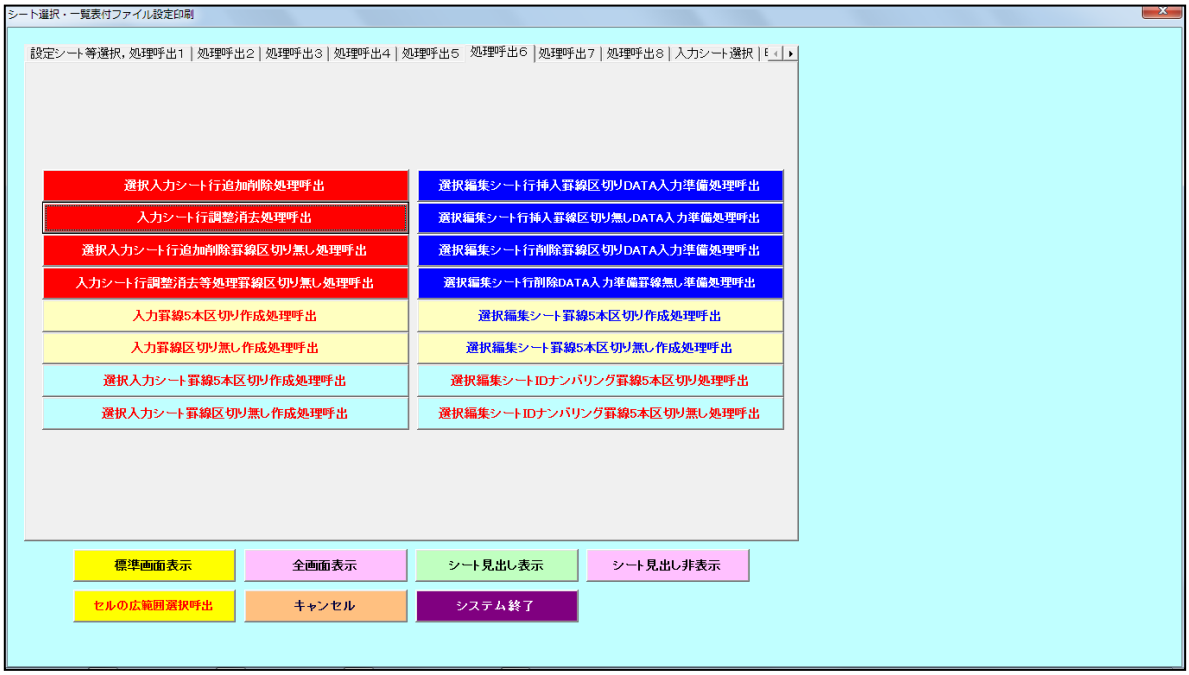
に 

と入力して OK ボタンをクリックすると、途中に処理中のユーザーフォーム



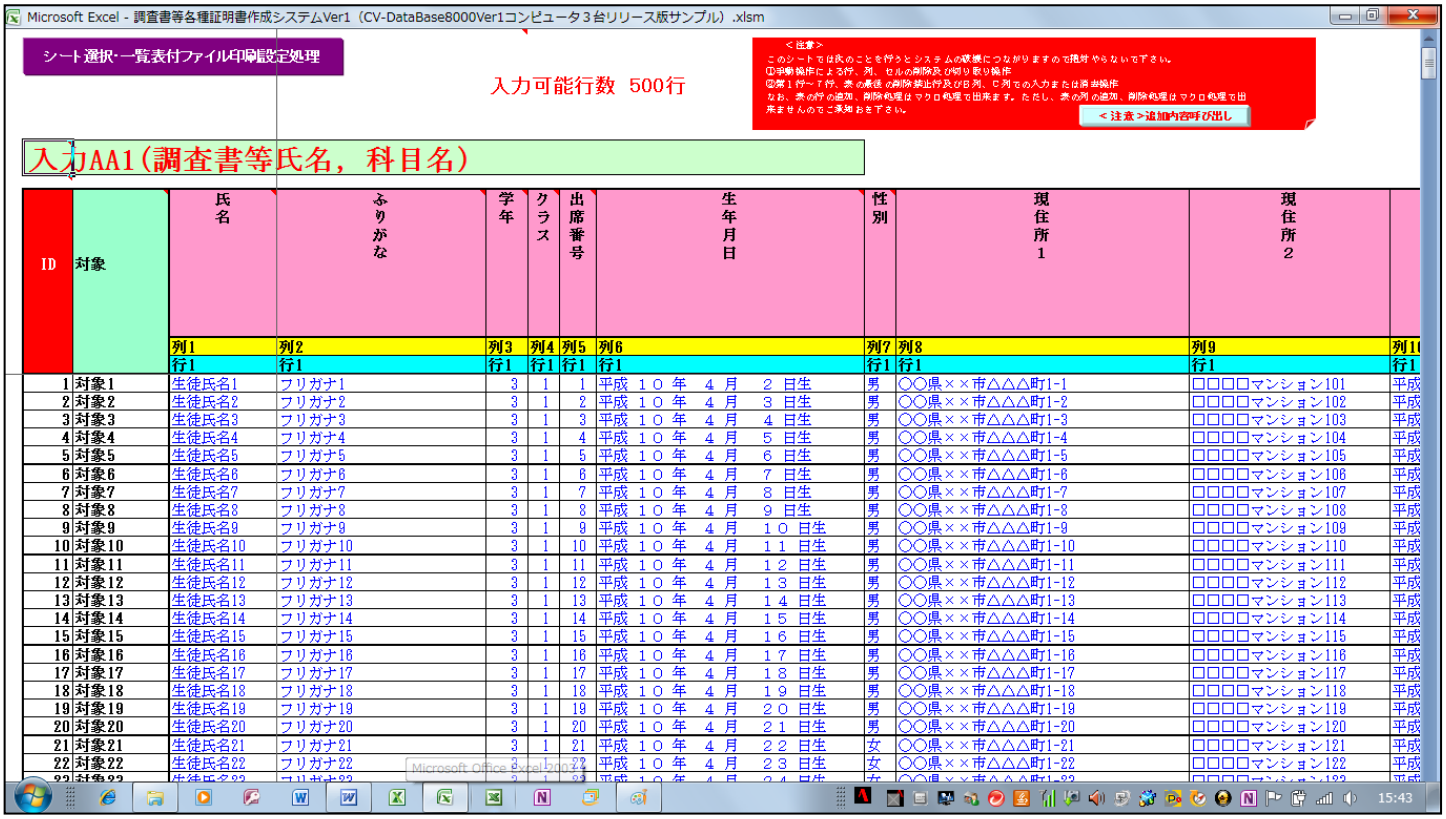
が表示され、全入力シートの表部分の第 6 行目から最終行までの入力データーが一括して消去された後、メインユーザーフォームである次の図 F5686 の画面が表示されます。

図 F5686



なお、次の図 F5687 は入力シート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」の処理を実行する前の全画面にしたときの状況です。

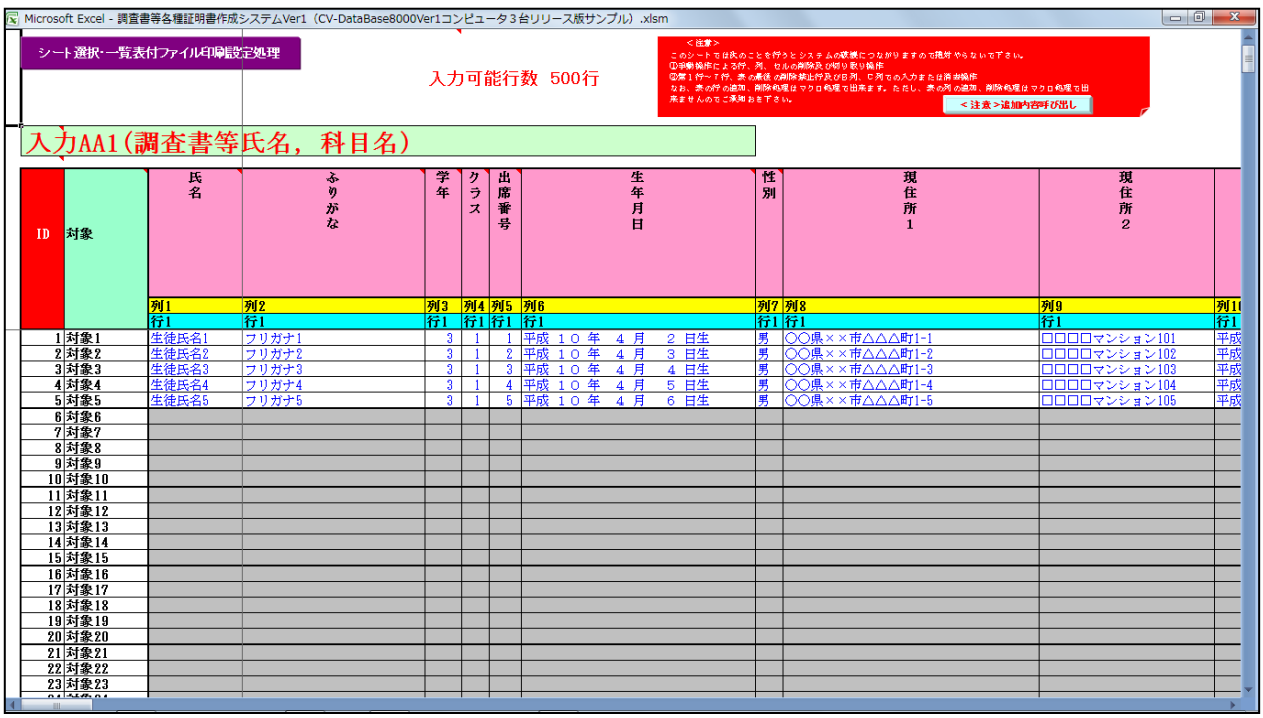
図 F5687



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1 行1	列2 行1	列3 行1	列4 行1	列5 行1	列6 行1	列7 行1	列8 行1	列9 行1	列10 行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年　４月　７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年　４月　８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年　４月　９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年　４月　１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年　４月　１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年　４月　１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年　４月　１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年　４月　１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年　４月　１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年　４月　１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年　４月　１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年　４月　１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年　４月　１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年　４月　２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年　４月　２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年　４月　２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年　４月　２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成

処理を実行した後、全画面にしたときの状況は次の図 F5688 のようになります。処理が終了し図 F5686 のメインユーザーフォームが表示されたら キャンセル をクリックすると確認できます。

図 F5688

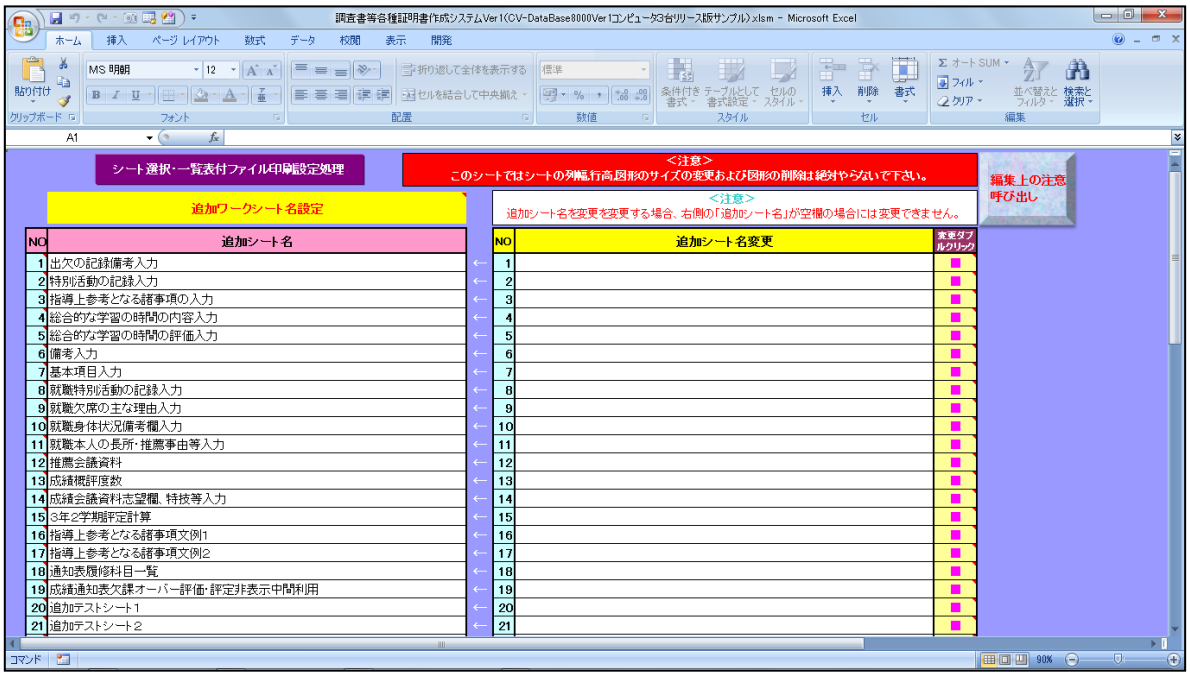


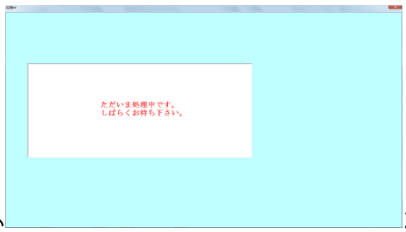
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1 行1	列2 行1	列3 行1	列4 行1	列5 行1	列6 行1	列7 行1	列8 行1	列9 行1	列10 行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6										
7	対象7										
8	対象8										
9	対象9										
10	対象10										
11	対象11										
12	対象12										
13	対象13										
14	対象14										
15	対象15										
16	対象16										
17	対象17										
18	対象18										
19	対象19										
20	対象20										
21	対象21										
22	対象22										
23	対象23										

f コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能

例えばファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」上で図 F5566 のコマンドボタン 追加ワークシート全シート削除 をクリックすると全ての追加シートの削除処理が実行されます。次の図 F5689 は処理が実行される前のシート「追加ワークシート名設定」の状況です。

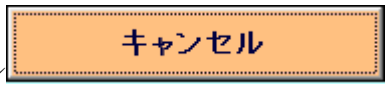
図 F5689





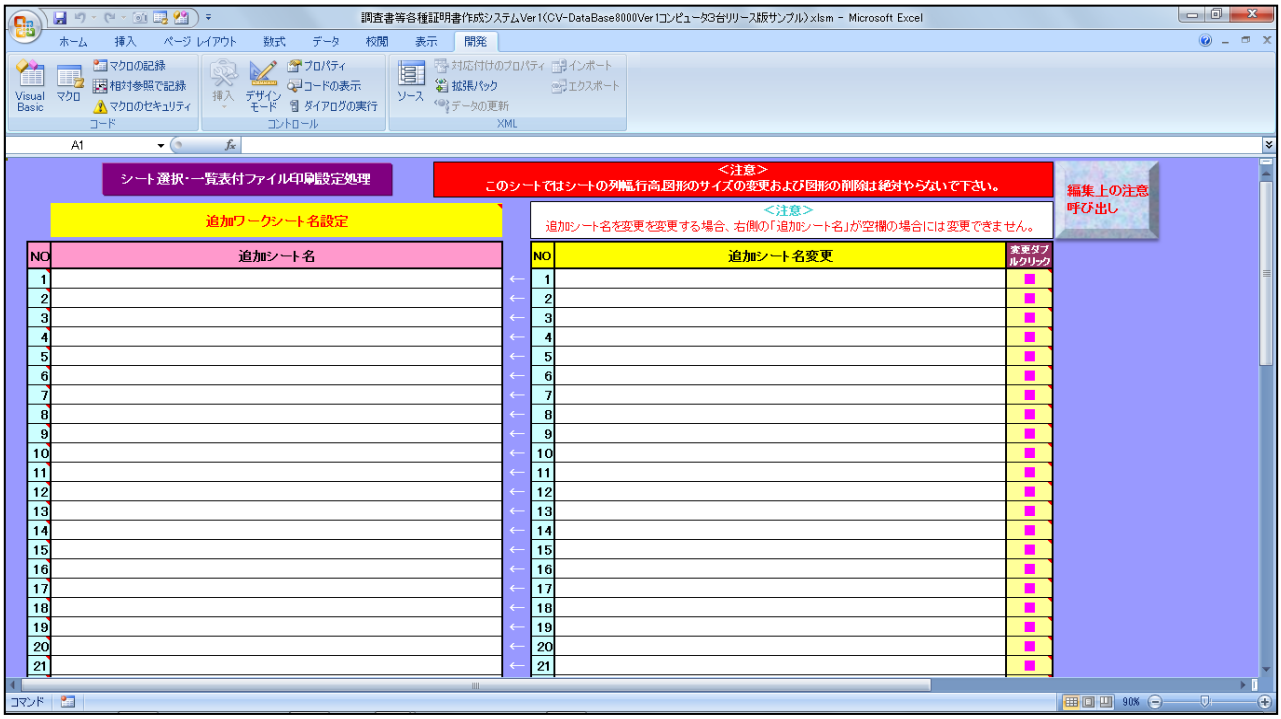
この削除処理を実行すると、処理実行中のユーザーフォーム が表示され、そして削除処理が完了するとメインユーザーフォームである次の図 F5690 が表示されます。

図 F5690

上の図 F5690 のコマンドボタン 

をクリックするとシート「追加ワークシート名設定」の状況が次の図 F5691 ようになっていることが確認できます。

図 F5691



Bタブ入力シート別行追加削除処理上の機能

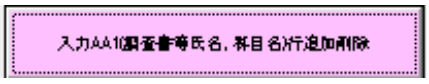
具体的にファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」上で上のユーザーフォーム図 F5567 のタブ 入力シート別行追加削除処理 を選択すると次の図 F5692 のような画面になります。

図 F5692

コマンドボタン入力 AA1 行追加削除～入力 BB10 行追加削除の機能

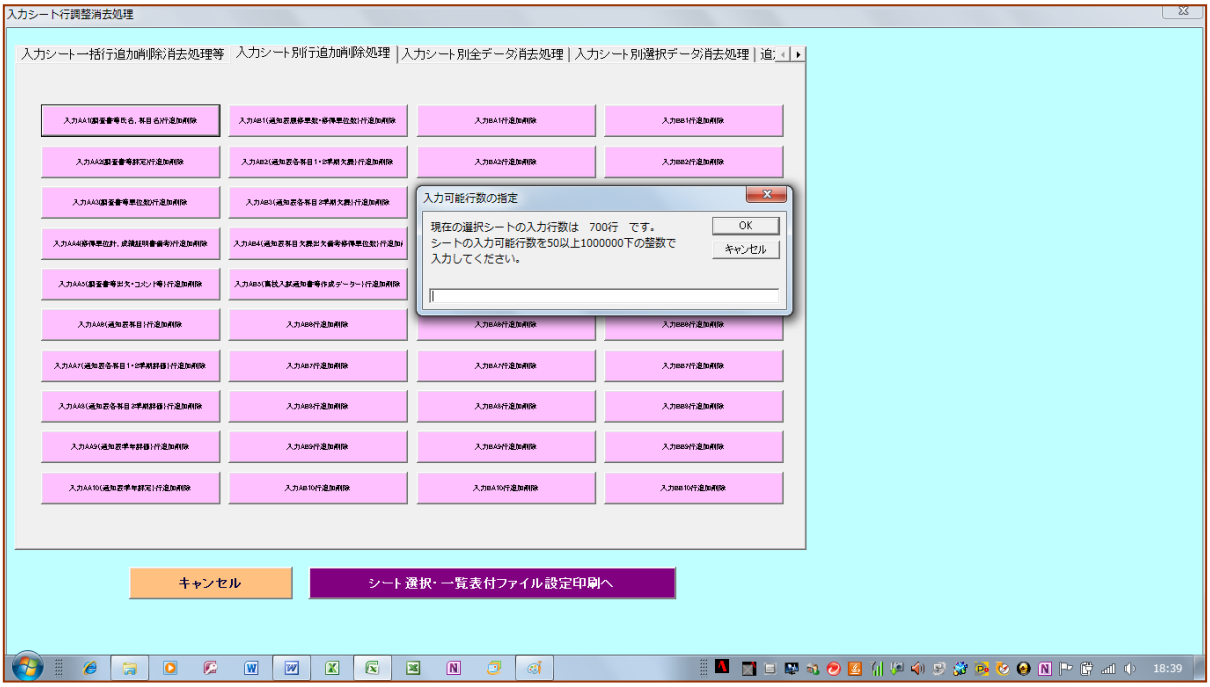
上のユーザーフォーム図 F5692 の中のコマンドボタンをクリックすると、クリックしたシートに対する行の追加・削除処理が実行されます。

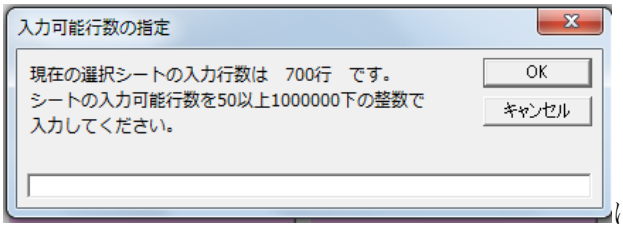
ファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」上で説明しましょう。ユーザーフォーム図 F5692 の中のコマンドボタン



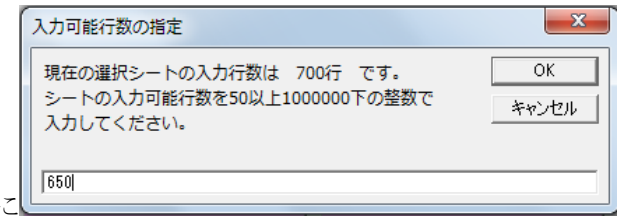
をクリックすると、次の図 F5693 のようにシートの入力可能行数の入力を促すメッセージが表示されます。

図 F5693

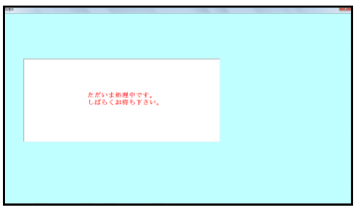




に



と

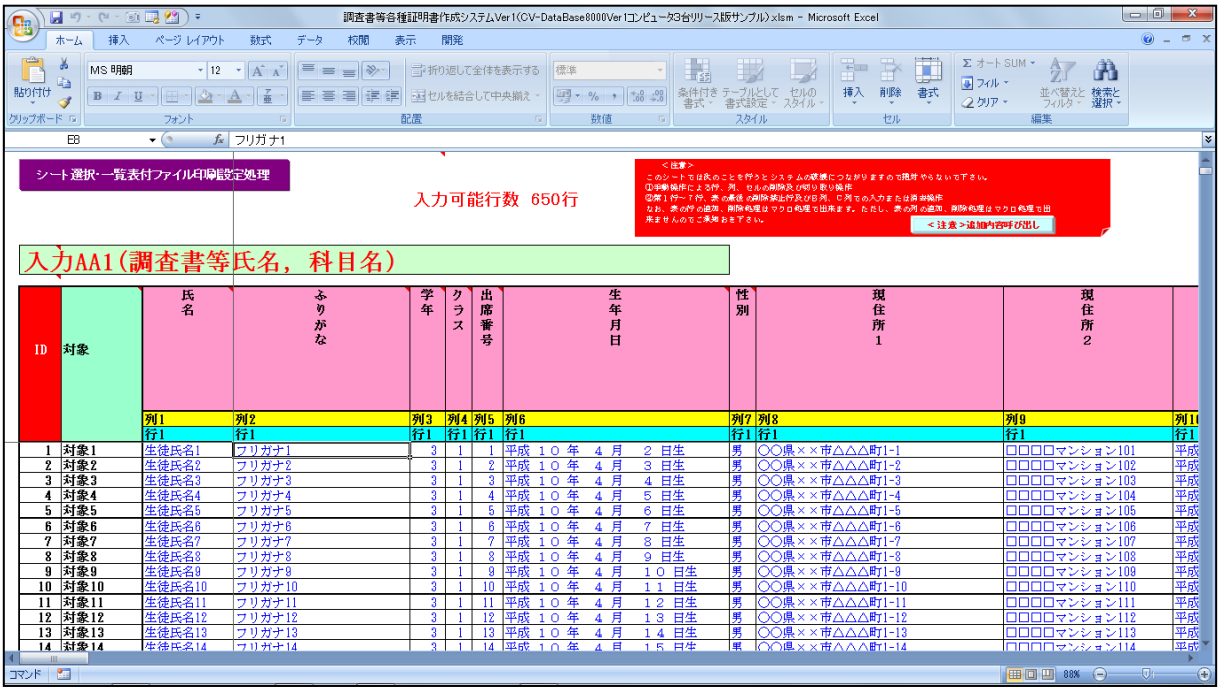


入力して OK ボタンをクリックすると、処理中のユーザーフォーム が表示され、処理が終了すると次の図 F5694 のユーザーフォームの画面が再び表示されます。

図 F5694

上の図 F5694 のコマンドボタン キャンセル をクリックすると、入力可能行数の処理を実行したシートの結果が下の図 F5695 のように確認できます。

図 F5695

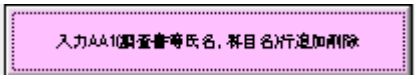


ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114

なお、この場合にも設定行数として現在のデーター入力行の入力可能行数よりも小さな値入力すると、

設定行数よりも大きな行に既に入力されていたデーターは削除されてしまい、もとに戻せなくなりますのでくれぐれもご注意をお願いします。

また、上の図 F5692 に配置してあるデフォルトでのコマンドボタン名入力 AA1 行追加削除～入力 BB10 行追加削除の各コマンドボタンをそれぞれクリックすると、上のコマンドボタン



をクリックした場合と同じように、それぞれのシートに対して入力可能行数の追加・削除処理が実行できます。

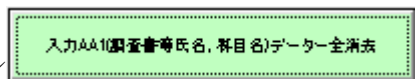
Cタブ入力シート別全データ消去処理上の機能

上のユーザーフォーム図 F5567 のタブ 入力シート別全データ消去処理 を選択すると次の図 F5696 の画面になります。ここに配置してあるコマンドボタンをクリックすると、クリックした入力シートに対して個別にそれぞれ全データーの消去処理が実行できます。

図 F5696

コマンドボタン入力 AA1 データー全消去～入力 BB10 データー全消去の機能

例えば上の図 F5696 に配置されているコマンドボタン



をクリックすると処理中のユーザーフォーム

が表示され、消去処理が完了すると再び次の

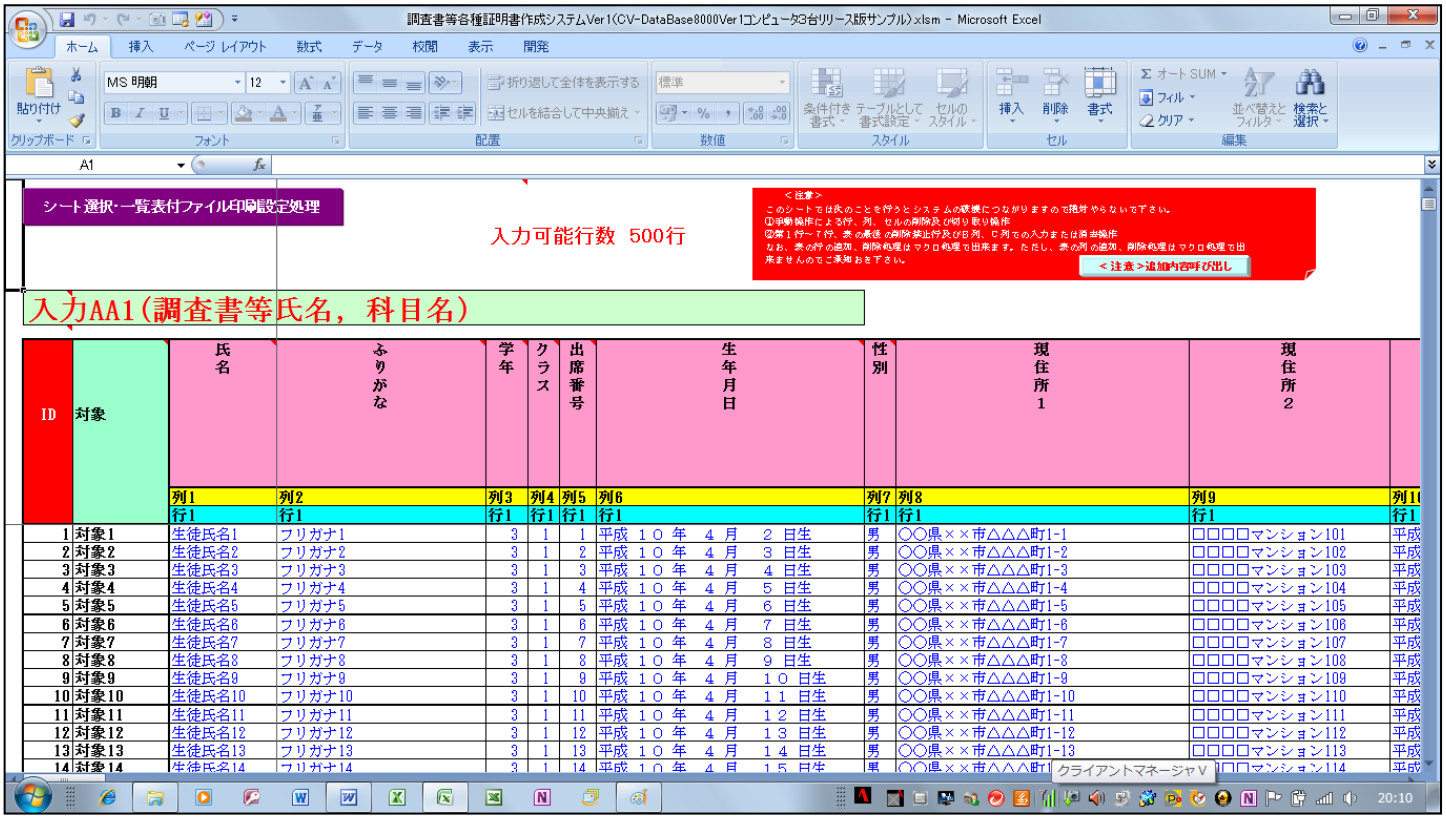
図 F5697のユーザーフォームの画面が表示されます。

図 F5697

この図 F5697の画面のコマンドボタン

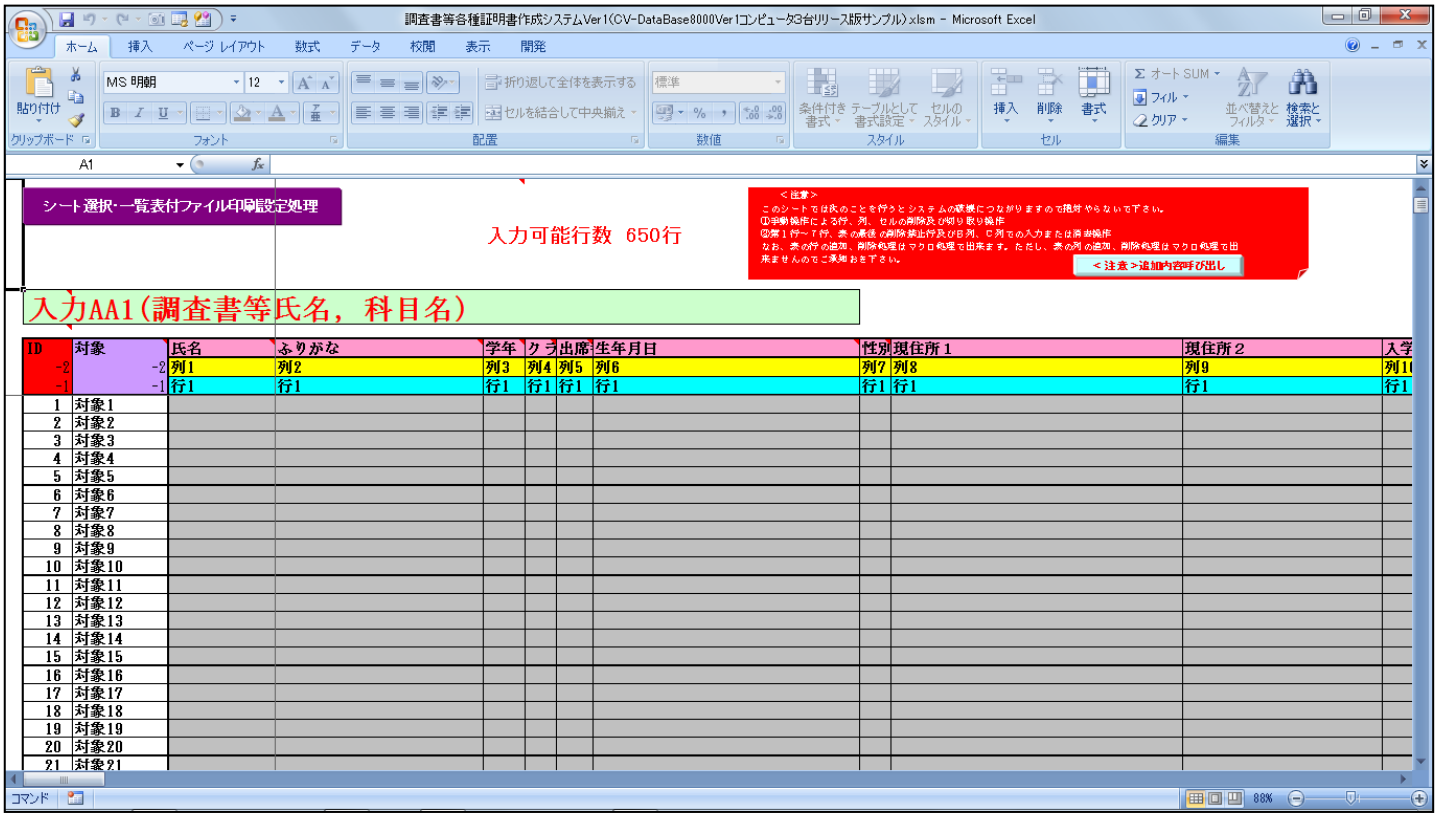
をクリックすると、シート「入力AA1(調査書等氏名，科目名)」は消去処理前は図 F5698のような状況だったのが図 F5699のように消去処理が実行できていることが確認できます。

図 F5698



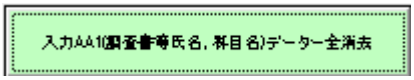
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成

図 F5699



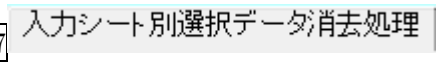
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラ	出席	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学
-2		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
-1		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1										
2	対象2										
3	対象3										
4	対象4										
5	対象5										
6	対象6										
7	対象7										
8	対象8										
9	対象9										
10	対象10										
11	対象11										
12	対象12										
13	対象13										
14	対象14										
15	対象15										
16	対象16										
17	対象17										
18	対象18										
19	対象19										
20	対象20										
21	対象21										

上の図 F5696 に配置してあるデフォルトでのコマンドボタン名入力 AA1 データー全消去～入力 BB10 データー全消去のコマンドボタンをそれぞれクリックすると、上のコマンドボタン



をクリックした場合と同じように、それぞれのシートに対して全データーの消去処理が実行できます。

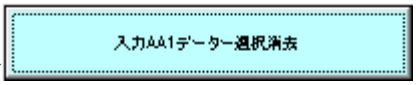
Dタブ入力シート別選択データ消去処理上の機能

上のユーザーフォーム図 F5567 

を選択すると次の図 F5700 のような画面になります。

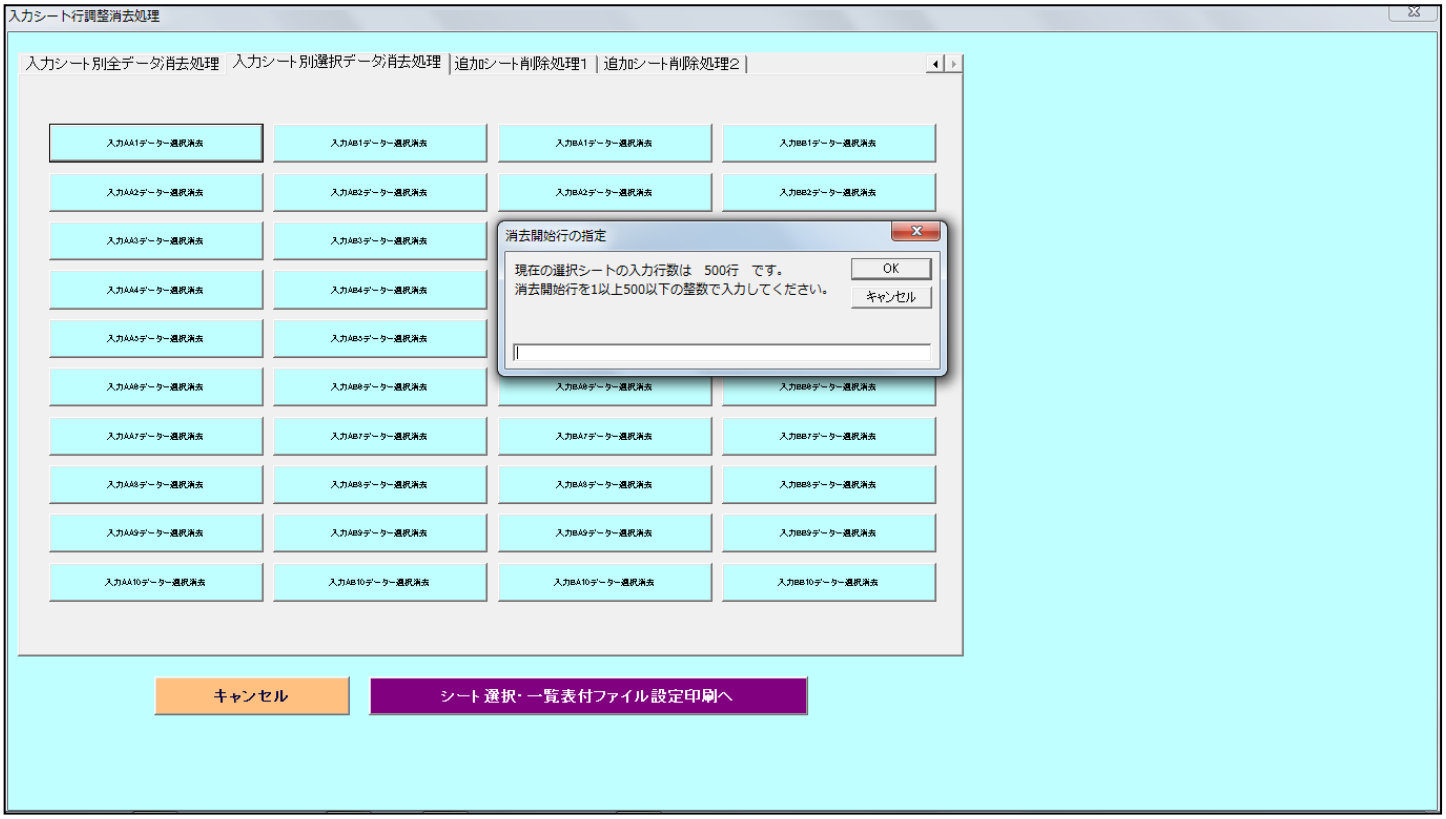
図 F5700

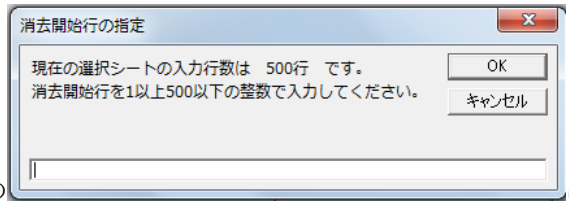
コマンドボタン入力 AA1 データー選択消去～入力 BB10 データー選択消去の機能

例えば上のユーザーフォーム上の図 F5700 のコマンドボタン 

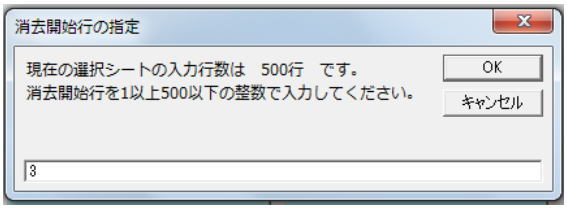
をクリックすると、次の図 F5701 のようにユーザーフォーム上にメッセージが表示されます。

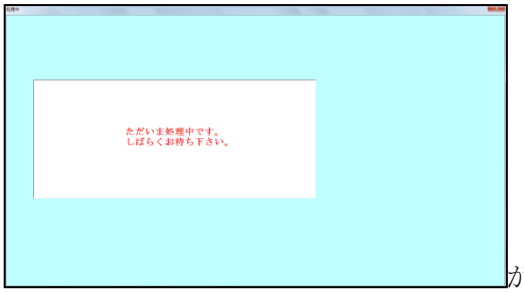
図 F5701



上の図 F5701 の 

に



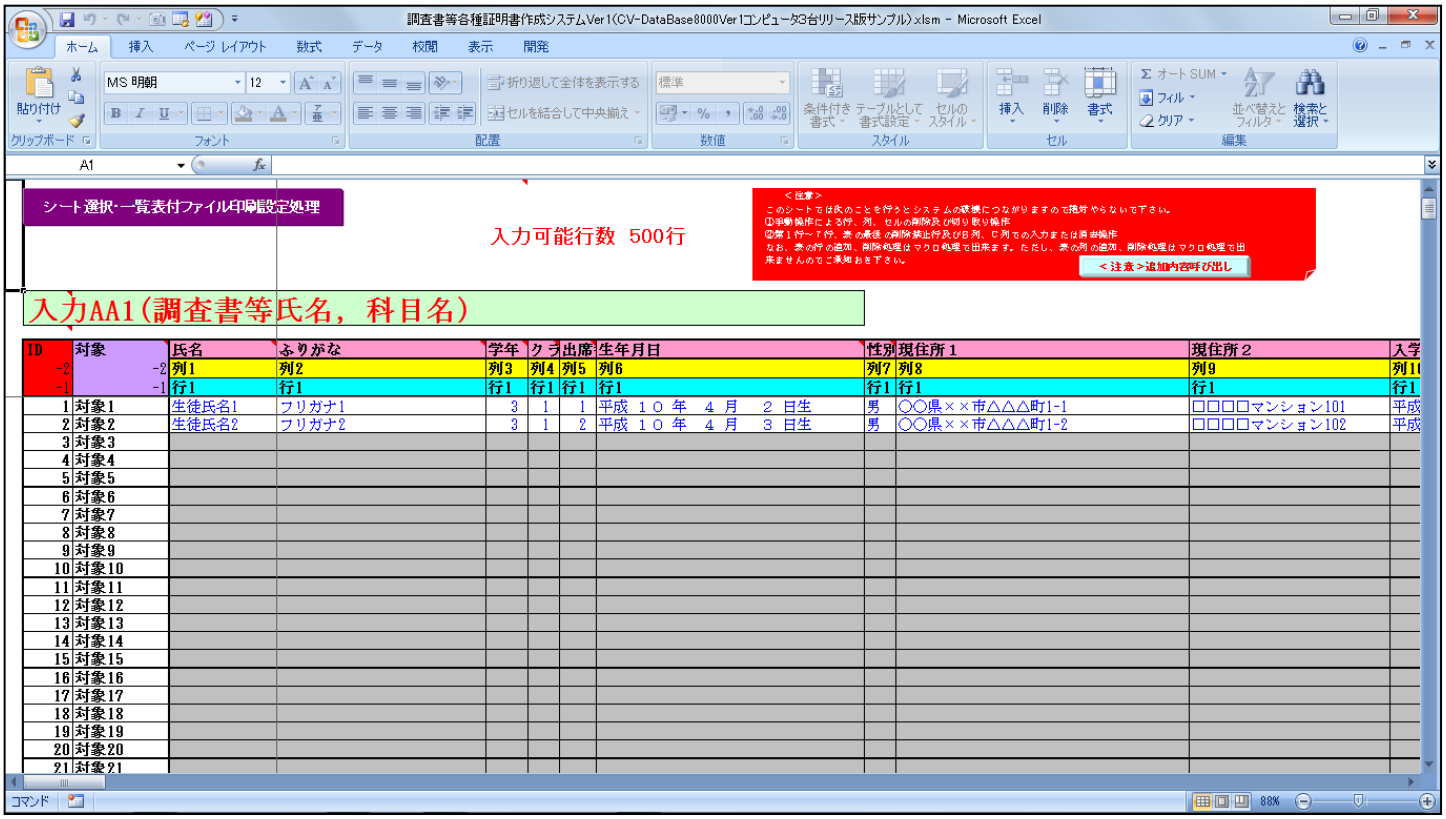
と入力し OK をクリックすると処理中ユーザーフォーム 

が表示され、処理が完了すると再び次の図 F5702 のユーザーフォームが表示されます。

図 F5702

上の図 F5702 のコマンドボタン キャンセル をクリックすると次の図 F5703 のように消去処理が行われていることが確認できます。

図 F5703



Eタブ追加シート削除処理１上の機能

上のユーザーフォーム図 F5567 追加シート削除処理1 をクリックすると、次の図 F5704 のユーザーフォームが表示されます。このユーザーフォームはファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」のものです。ファイル「CV-DataBaseAdvance8000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」のデフォルトものはその次の図 F5705 で追加シートは何も作成されていないので各コマンドボタンには何も表示されていません。

図 F5704

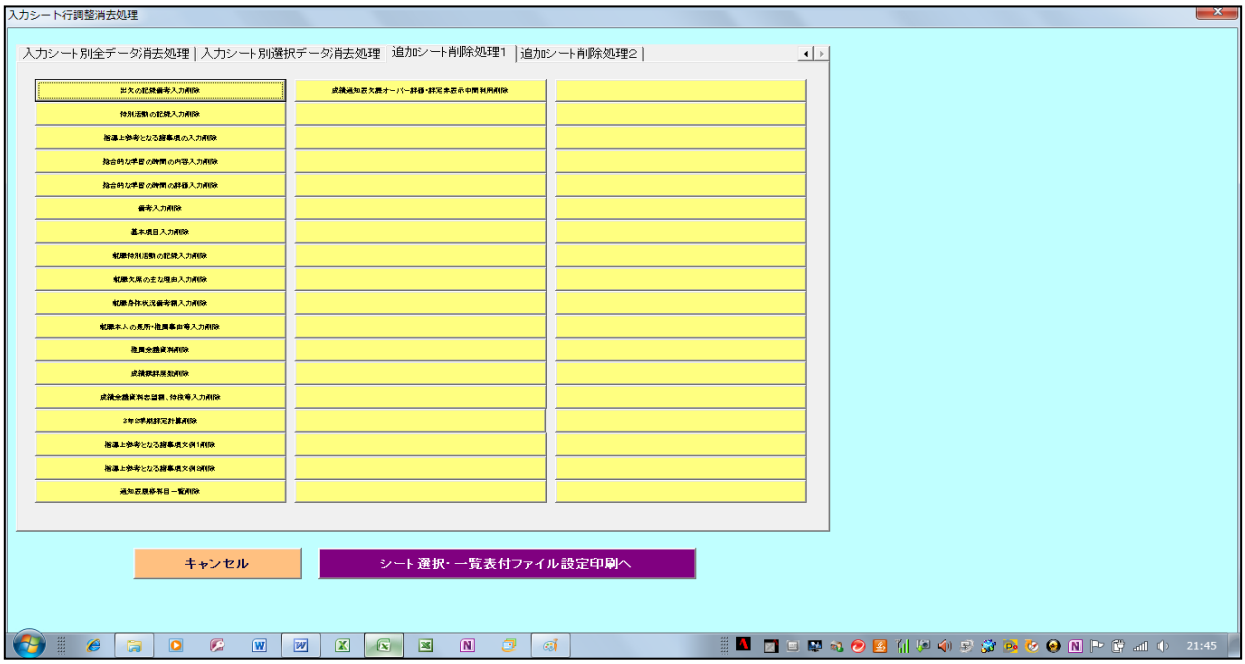
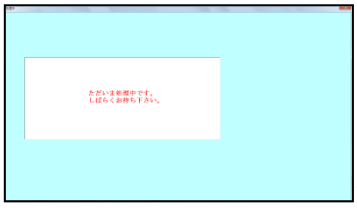


図 F5705

コマンドボタン追加ワークシート１削除～追加ワークシート 54 削除の機能

上のユーザーフォーム図 F5704 のコマンドボタン

をクリックすると処理中ユーザーフォーム 

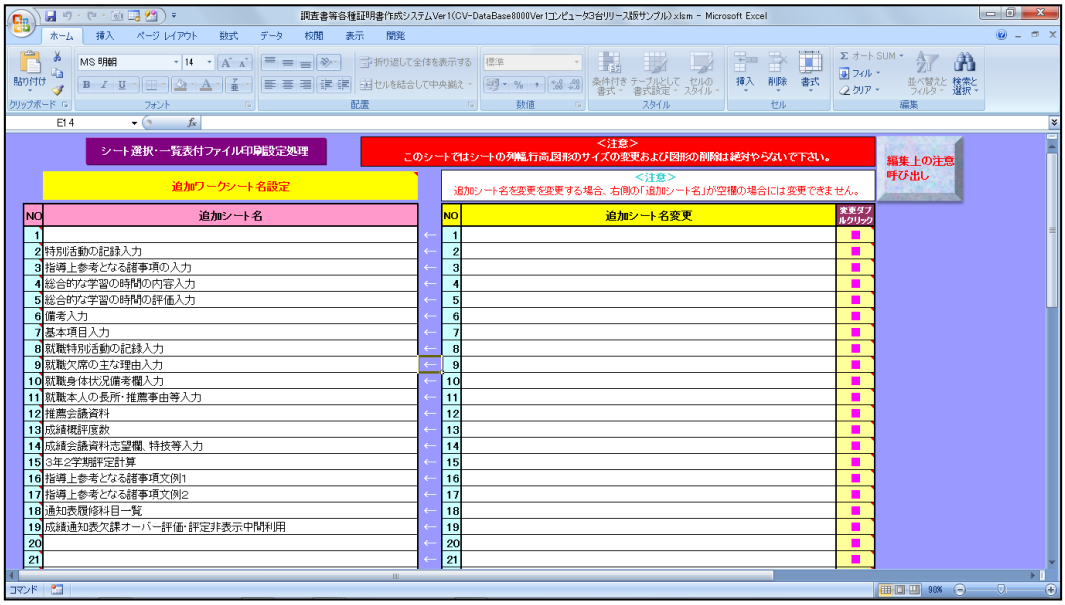
が表示され、処理が完了すると再び次の図 F5705 のユーザーフォームが表示されます。

図 F5705

上の図 F5705 の下のコマンドボタン

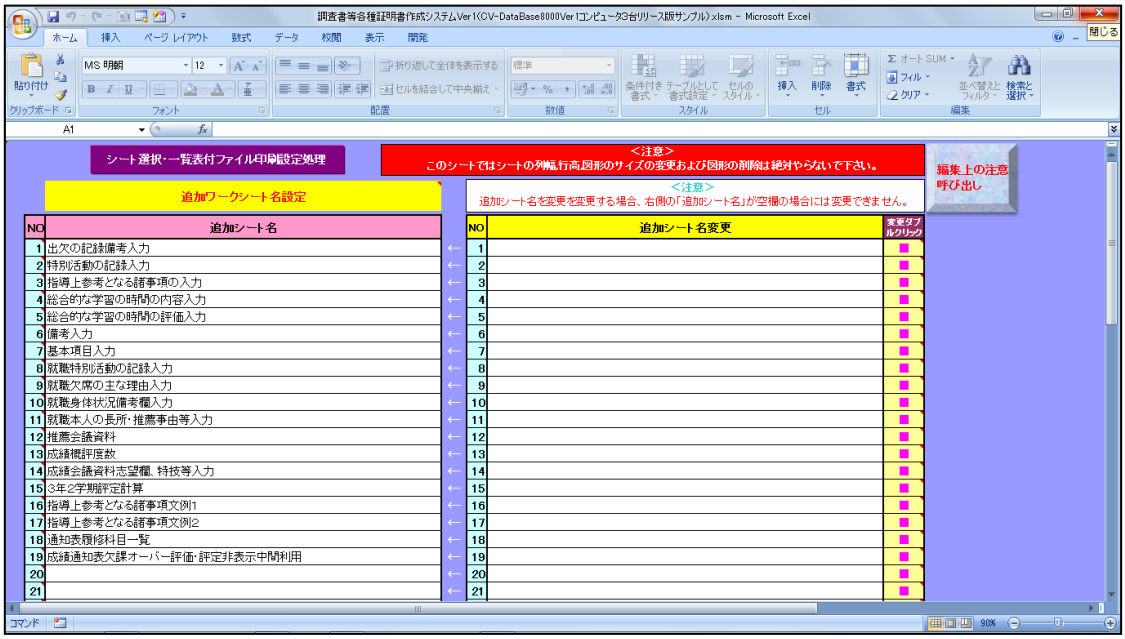
をクリックすると次の図 F5706 のようにシート「追加ワークシート名設定」が表示され追加シートが削除されていることが確認できます。

図 F5706



実は上の追加シートの削除処理を実行する前のシート「追加ワークシート名設定」の状況は次の図 F5707のようになっていたものです。

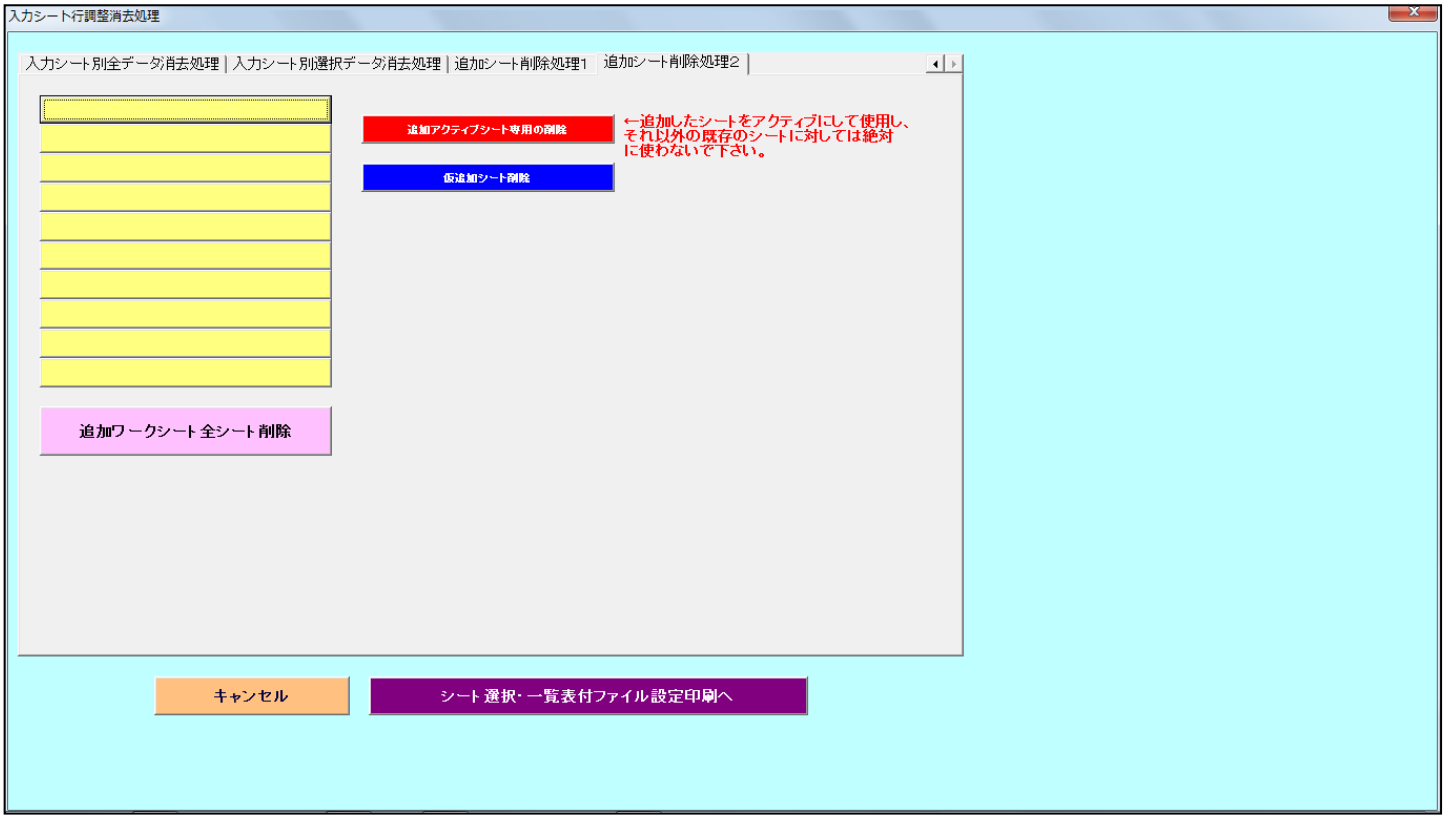
図 F5707



Fタブ追加シート削除処理２上の機能

上のユーザーフォーム図 F5567のタブ 追加シート削除処理２ を選択すると、次の図 F5708の画面のように表示されます。

図 F5708



a コマンドボタン追加ワークシート 55 削除～追加ワークシート 64 削除の機能

この機能も上の「E タブ追加シート削除処理１」上の機能コマンドボタン追加ワークシート 1 削除～追加ワークシート 54 削除の機能」と同じですので説明は省略します。

b コマンドボタン追加アクティブシート専用の削除の機能

上のユーザーフォーム図 F5708 のコマンドボタン 追加アクティブシート専用の削除 を用いて処理する機能は、このファイルシステムを開発する段階で、システムの開発者が便宜的に作成し使用していたものです。一般ユーザーが使用する場合、システムの破壊にもつながりますので、**使用は絶対にしないでください。**

c コマンドボタン仮追加シート削除の機能

上のユーザーフォーム図 F5708 のコマンドボタン 仮追加シート削除 を用いて処理する機能も、このファイルシステムを開発する段階で、システムの開発者が便宜的に作成し使用していたものです。一般ユーザーが使用する場合、システムの破壊にもつながりますので、**使用は絶対にしないでください。**

（３）コマンドボタン選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出の機能：

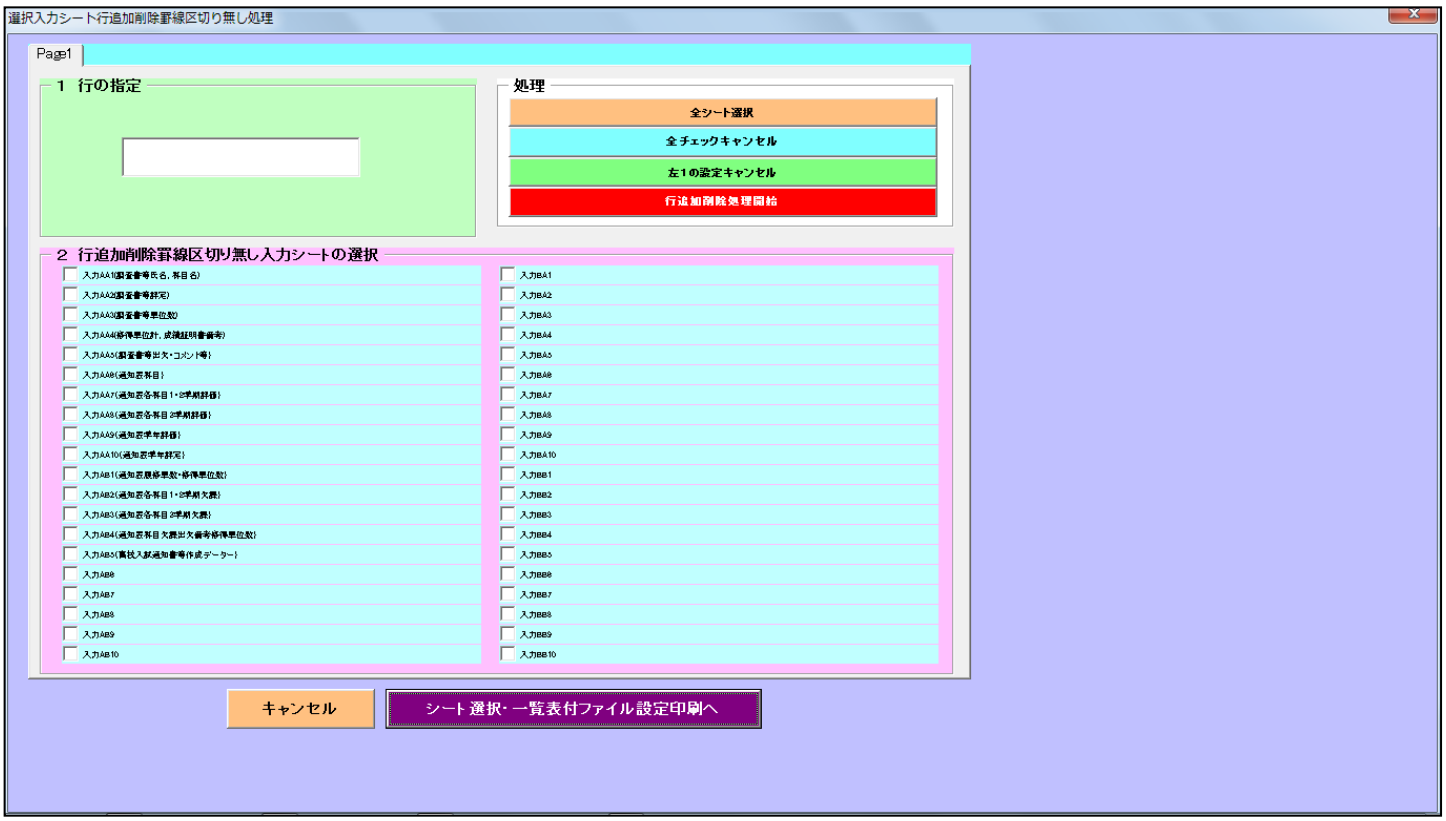
次の図 F5709 は、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出５の画面です。

このタブには、「入力シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能をもつ、ユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート行追加削除処理呼出」、「入力シート行調整消去処理呼出」、「選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出」、「入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出」、「入力罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「入力罫線区切り無し作成処理呼出」および「編集シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能や、ID 番号の再ナンバリングの機能をのをもつユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除 DATA 入力準備罫線無し準備処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理呼出」が配置されております。

図 F5709

上の図 F5709 のコマンドボタン 選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出 をクリックするとユーザーフォーム「選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理」が呼び出され、次の図 F5710 の画面になります。

図 F5710



選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理の機能

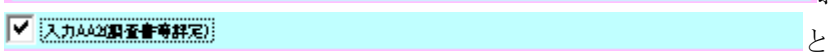
チェックボックスで選択した全ての「入力シート」に対し、表部分のデーター入力行を、指定した行数に一括して行を追加・削除する機能があります。**ただし、表部分のデーター入力行は５行おきに罫線を太く表示して区切る様式にはしません。**

例えば、上の図 F5710 の画面で,チェックボックス

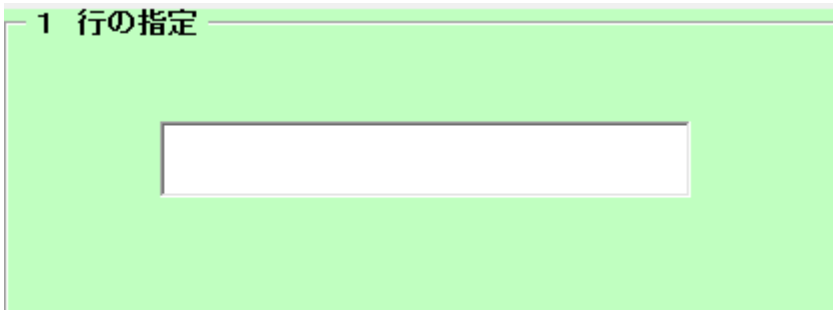
と

にチェックを入れ、

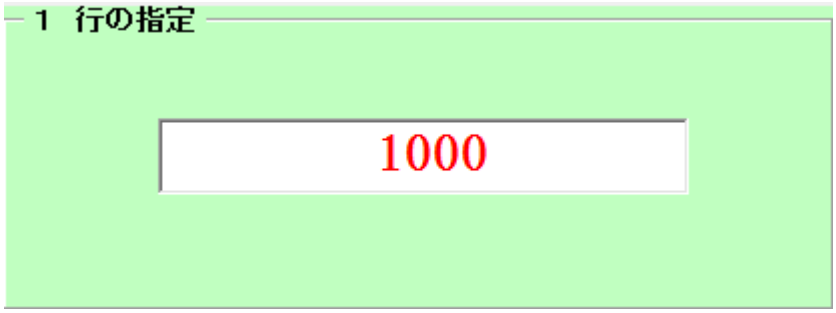
および



とし、また、



に



と行を指定し、

次の図 F5711 のように設定して、図 F5711 のコマンドボタン

をクリックすると「選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理」が開始され、途中下の図 F5712 のユーザーフォーム表示された後、更に図 F5713 のユーザーフォームが表示されたら「選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理」が完了します。

選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理前の入力シート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」、「入力 AA2(調査書等評定)」の状況は、それぞれその下の図 F5714、図 F5715 のようになっていましたが、選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理後の状況は、それぞれ図 F5716、図 F5717 のようになります。

図 F5711

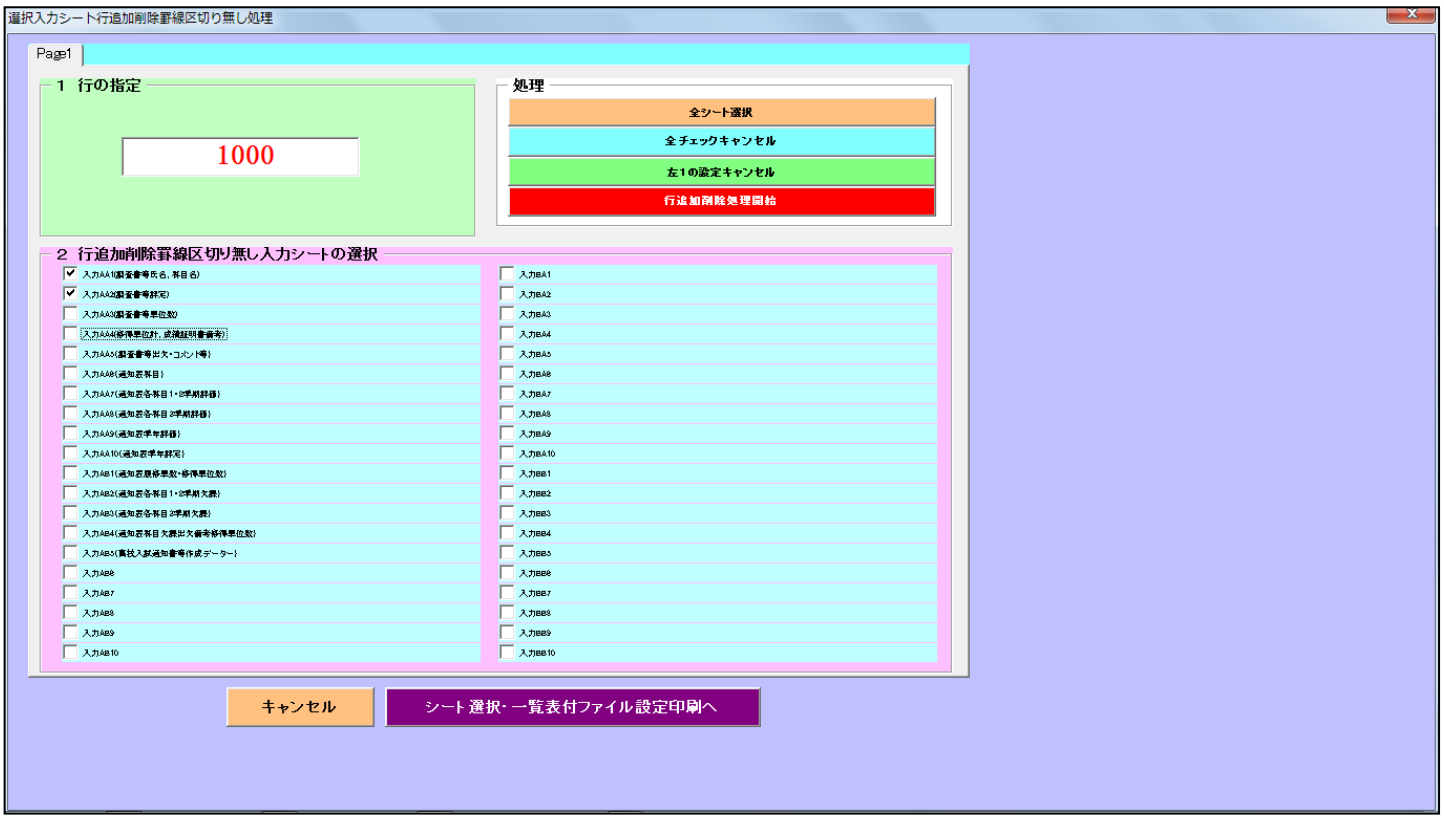


図 F5712

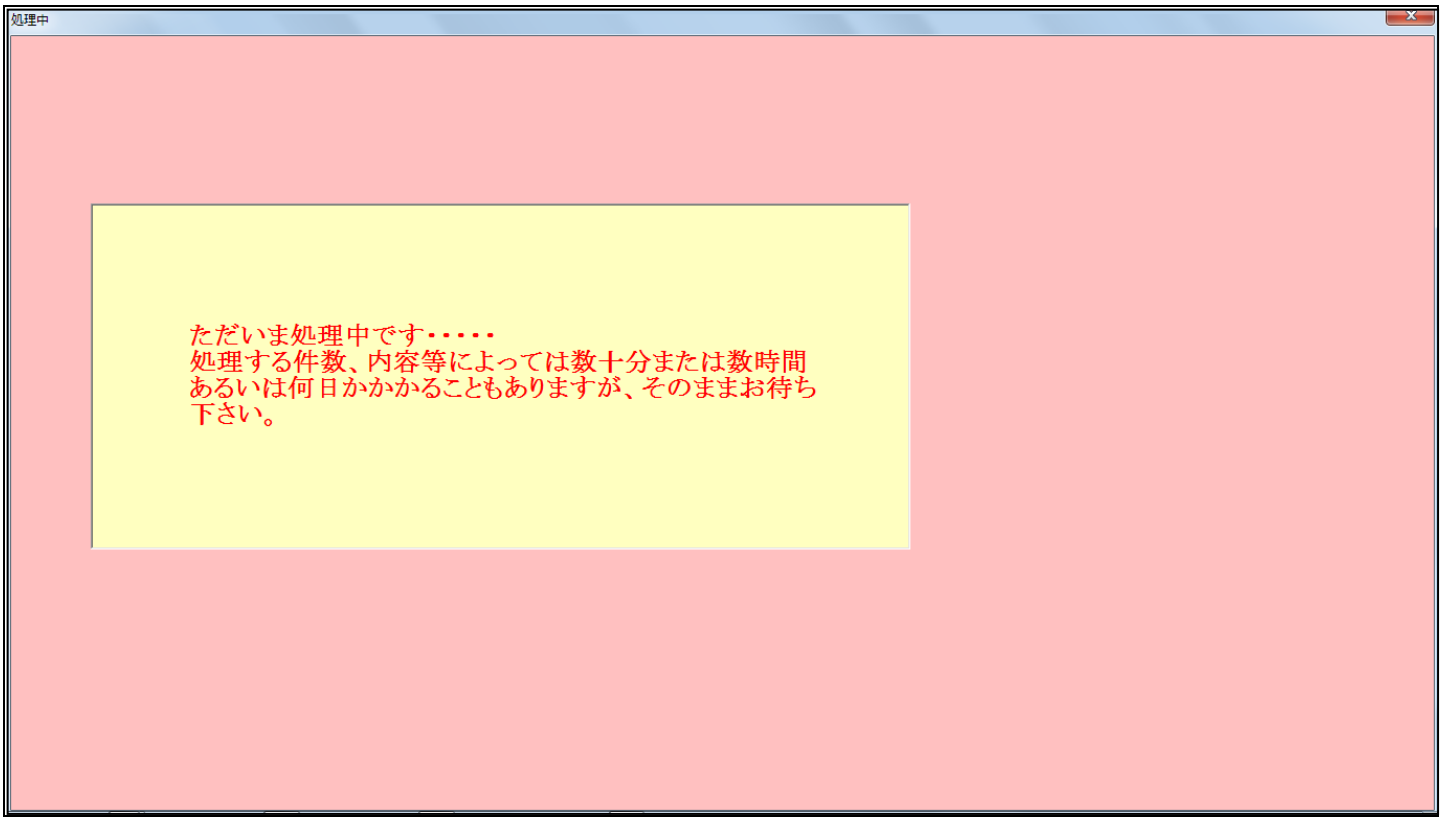
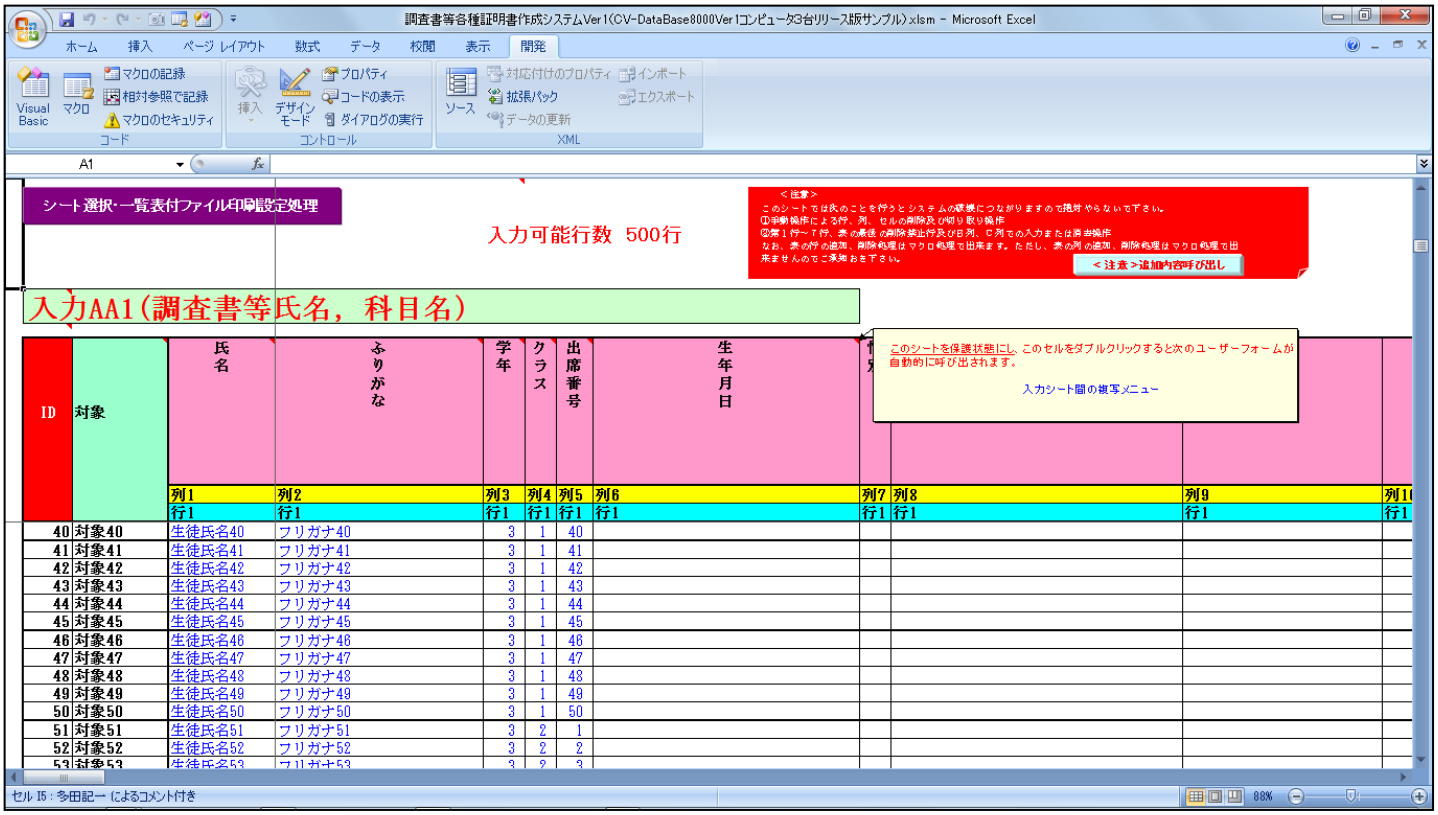


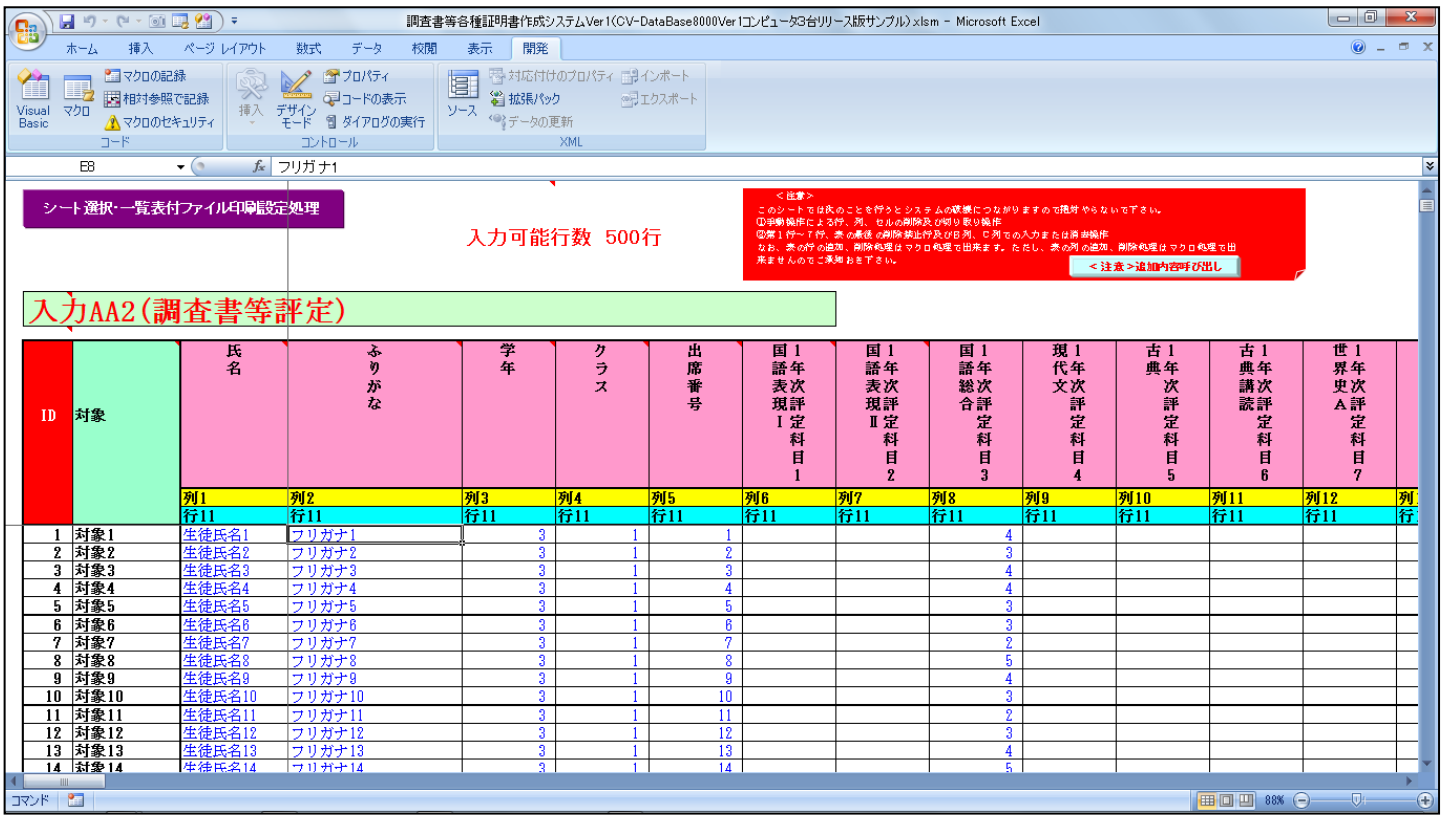
図 F5713

図 F5714



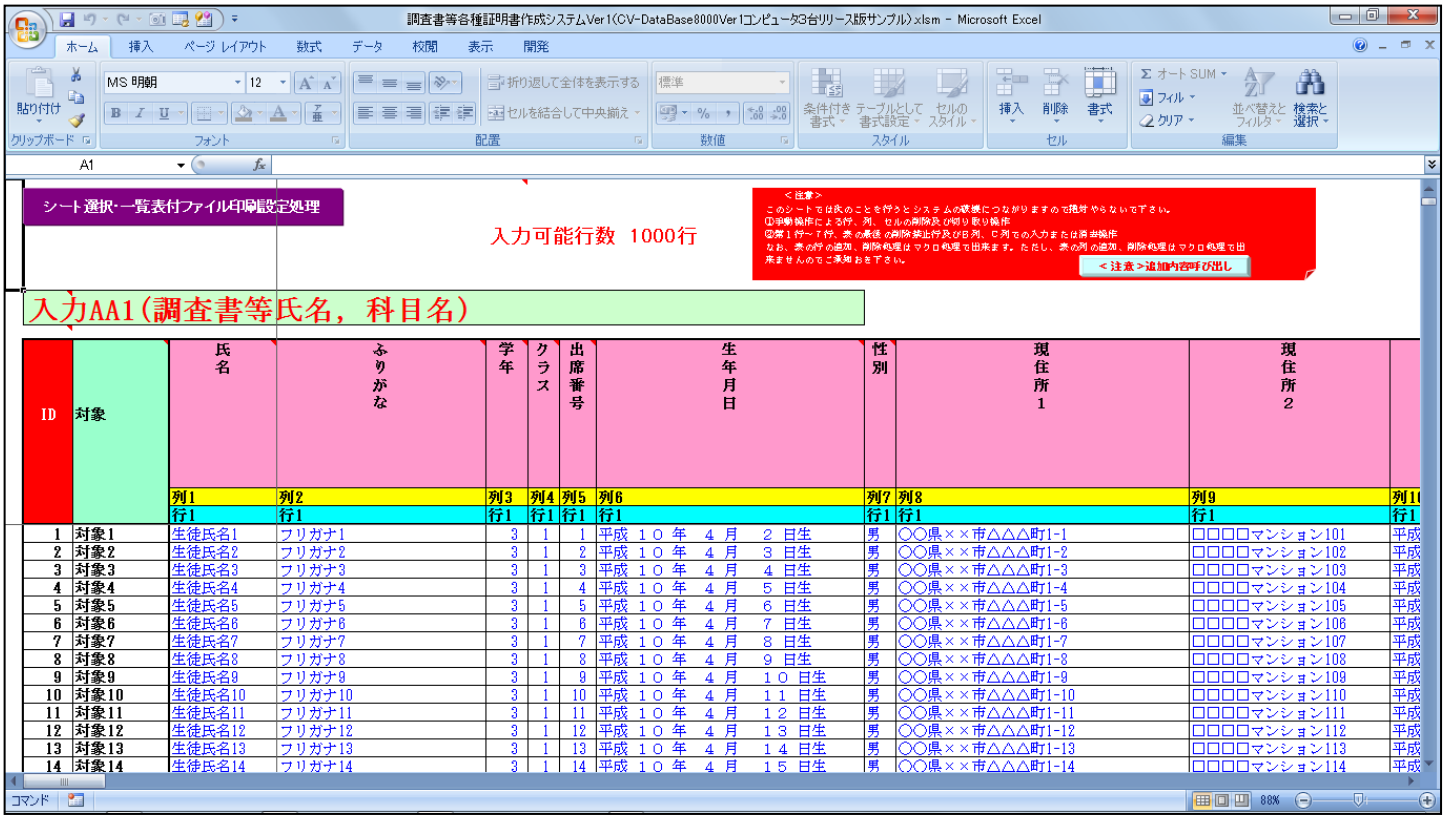
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日				
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列11
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
40	対象40	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40					
41	対象41	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41					
42	対象42	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42					
43	対象43	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43					
44	対象44	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44					
45	対象45	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45					
46	対象46	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46					
47	対象47	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47					
48	対象48	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48					
49	対象49	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49					
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50					
51	対象51	生徒氏名51	フリガナ51	3	2	1					
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2					
53	対象53	生徒氏名53	フリガナ53	3	2	3					

図 F5715



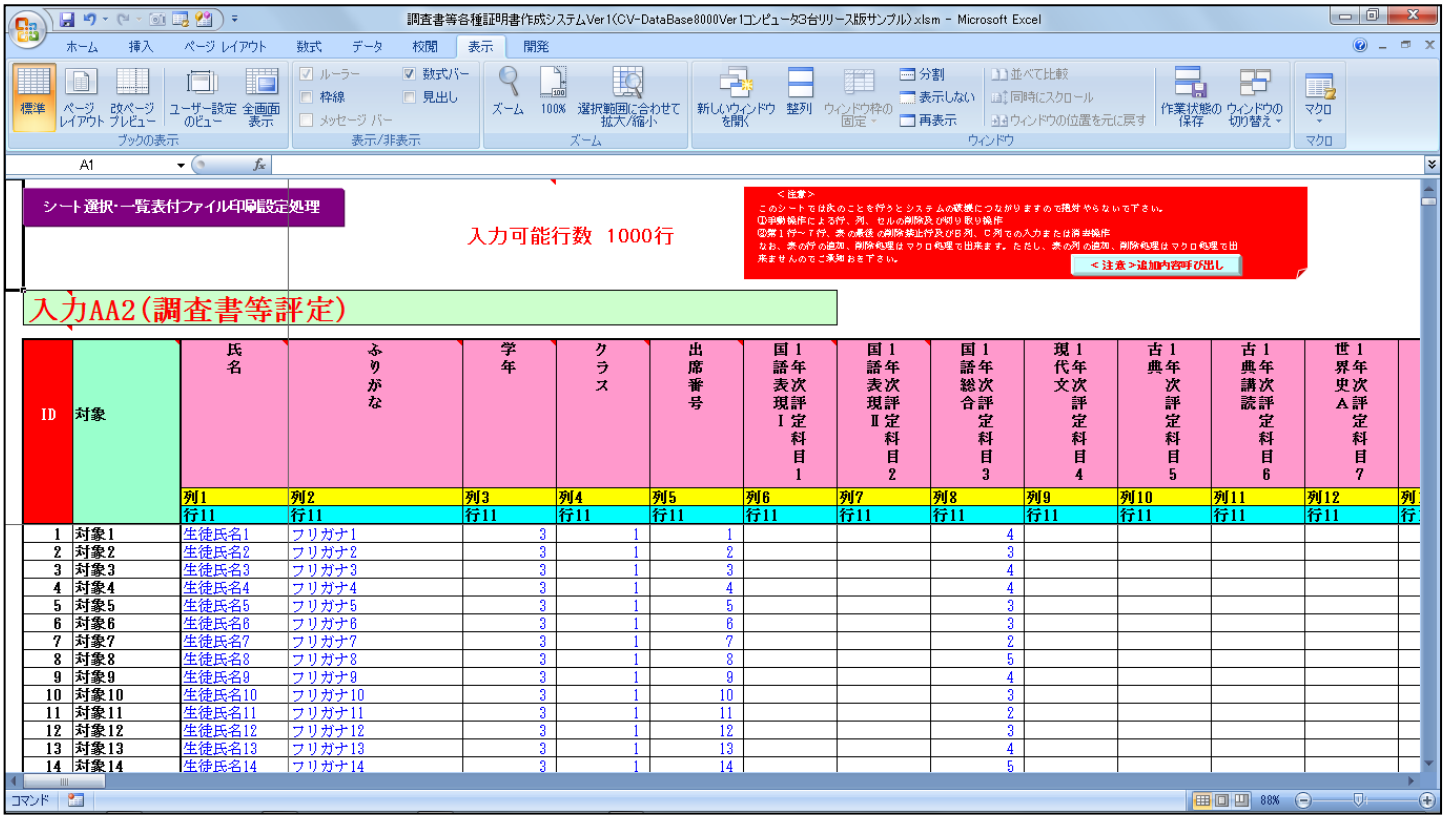
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	国1年次評表現Ⅰ定科目1	国1年次評表現Ⅱ定科目2	国1年次評総合定科目3	現1年次評文定科目4	古1年次評典定科目5	古1年次評典講読定科目6	世1年次評A定科目7	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列
		行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1			4					
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2			3					
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3			4					
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4			4					
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5			3					
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6			3					
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7			2					
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8			5					
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9			4					
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10			3					
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11			2					
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12			3					
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13			4					
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14			5					

図 F5716



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成

図 F5717



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	国1年次評定科目1	国1年次評定科目2	国1年次総合評定科目3	現1年次文評定科目4	古1年次評定科目5	古1年次講読評定科目6	世1年次評定科目7	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列
		行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1			4					
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2			3					
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3			4					
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4			4					
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5			3					
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6			3					
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7			2					
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8			5					
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9			4					
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10			3					
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11			2					
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12			3					
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13			4					
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14			5					

（4）コマンドボタン入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出の機能：

次の図 F5718 は、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出５の画面です。

このタブには、「入力シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能をもつ、ユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート行追加削除処理呼出」、「入力シート行調整消去処理呼出」、「選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出」、「入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出」、「入力罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「入力罫線区切り無し作成処理呼出」および「編集シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能や、ID 番号の再ナンバリングの機能をのをもつユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除 DATA 入力準備罫線無し準備処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理呼出」が配置されております。

図 F5718

上の図 F5718 のコマンドボタン 入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出 をクリックすると、ユーザーフォーム「入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理」が呼び出され次の図 F5719 の画面が表示されます。

図 F5719

入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理の機能

ユーザーフォーム「入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理」では、40 枚の入力シート「入力 AA1」～「入力 BB10」の表部分のデーター入力行を追加や削除したり、表部分のデーターを消去したり、また、マクロ処理を通して作成した追加シートを削除する機能や入力シートの表部分のデーター入力行の入力可能行数を調査したりする機能が備わっています。

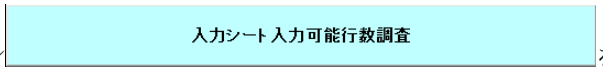
（注意）以下ユーザーフォーム「入力シート行調整消去処理」に関する説明は,

【１５】 システム「CV-DataBaseAdvance8000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」のユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」の各種機能使用の解説 ［1］ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ設定シート等選択,処理呼出１上の機能（21）コマンドボタン入力シート行調整消去処理呼出の機能

の箇所とほとんど同じですが、再度以下に記載させて頂きます。

Aタブ入力シート一括行追加削除消去処理等上の機能

a コマンドボタン入力シート入力可能行数調査の機能

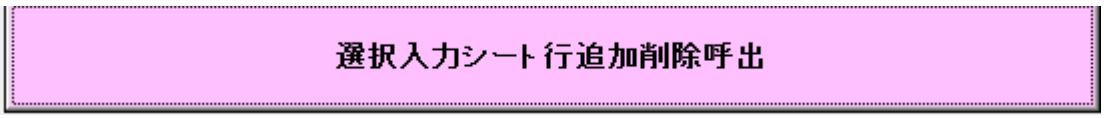
上のユーザーフォーム図 F5719のコマンドボタン 

をクリックすると、次の図 F5720のようにシート「入力シート入力可能行数調査」が選択され、40 枚の各入力シートにおける表部分の現在のデーター入力行の入力可能行数を調査することができます。図 F5720はファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」のものです。

図 F5720

b コマンドボタン選択入力シート行追加削除呼出の機能

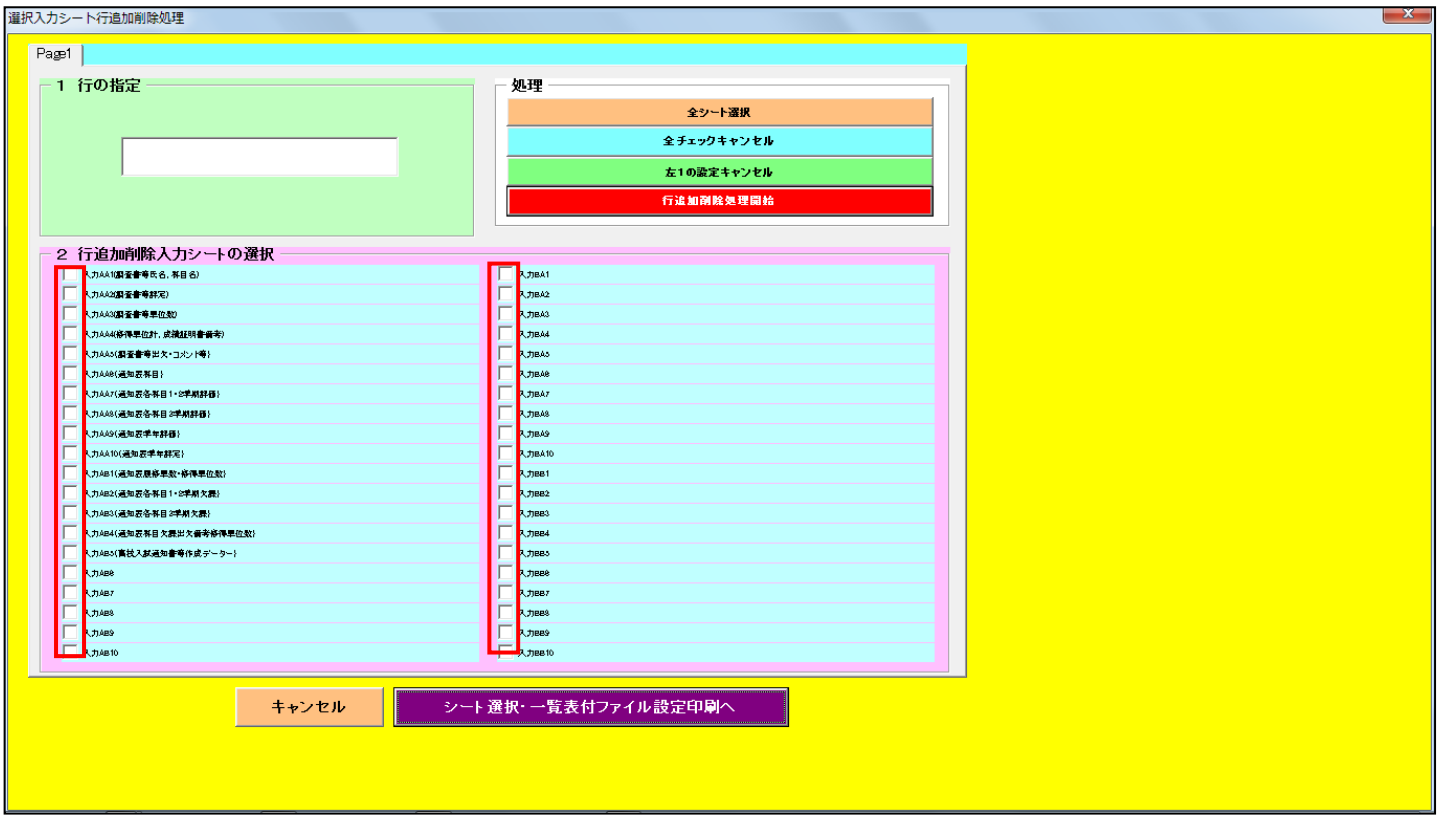
上のユーザーフォーム図 F5719 のコマンドボタン



を

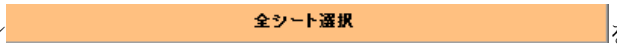
クリックすると、下の図 F5720 のようにユーザーフォーム「選択入力シート行追加削除処理」の画面が表示されます。

図 F5720

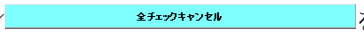


上の図 F5720 において の白いところに入力行を入力し、表部分のデーター行を追加・削除したいシートチェックボックスの□のところにチェックを入れてコマンドボタン

をクリックするとチェックをいれたそれぞれのシートの表部分のデーター行の追加・削除処理が開始されます。なお、表部分のデーター行を追加・削除したいシートをチェックを入れて選択する場合、コマンドボタン

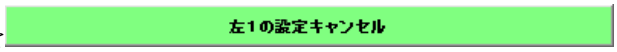


をクリックすると全入力シートの箇所にチェックが入り、また、コマンドボタン



をクリックするとすべての入力シートのチェックが外されます。また、コマンドボタン

を

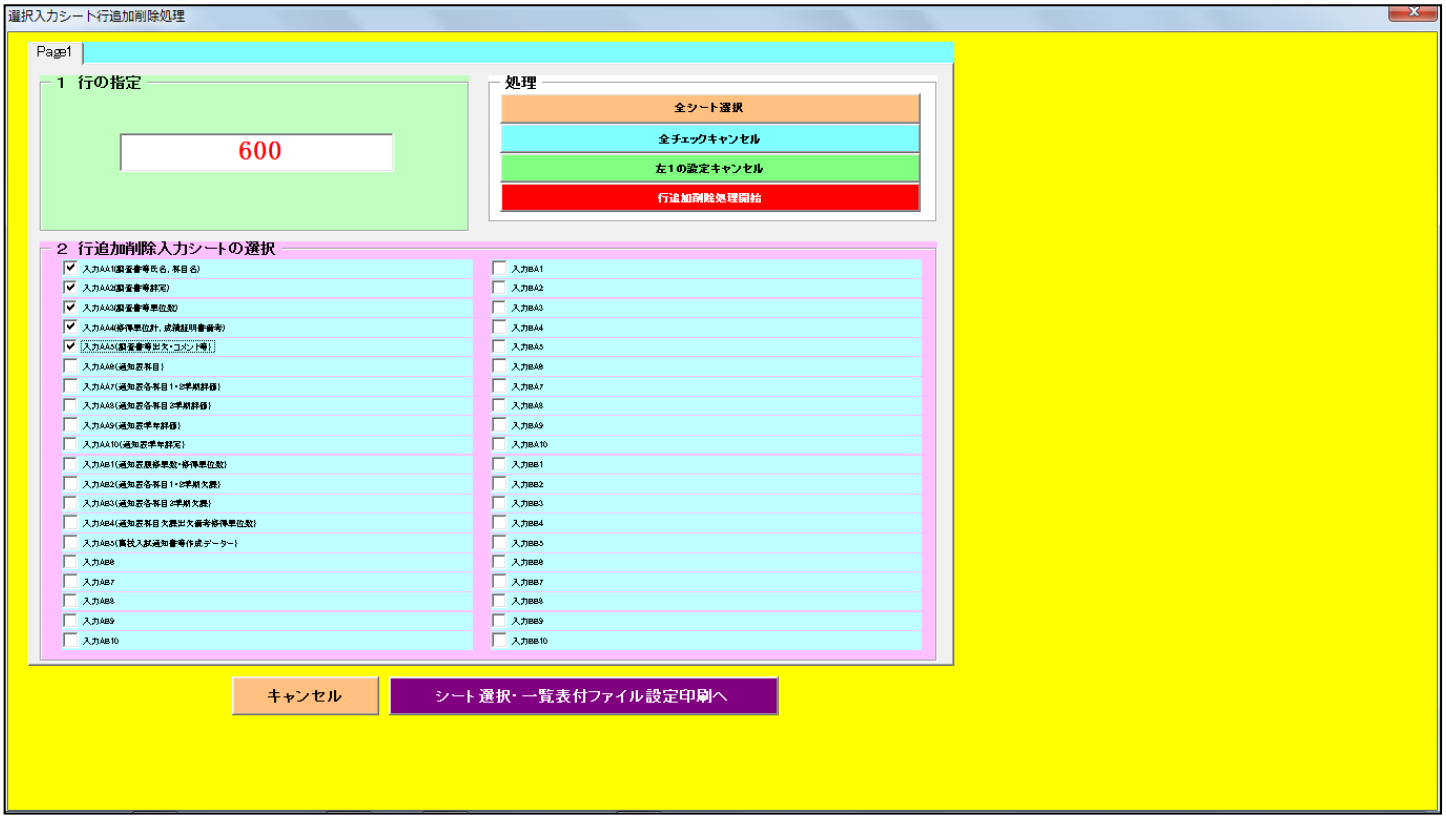


クリックすると 白いところに入力した行数が消去されます。

具体的にファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」上で入力行を指定し、入力シートを選択して実行してみましょう。

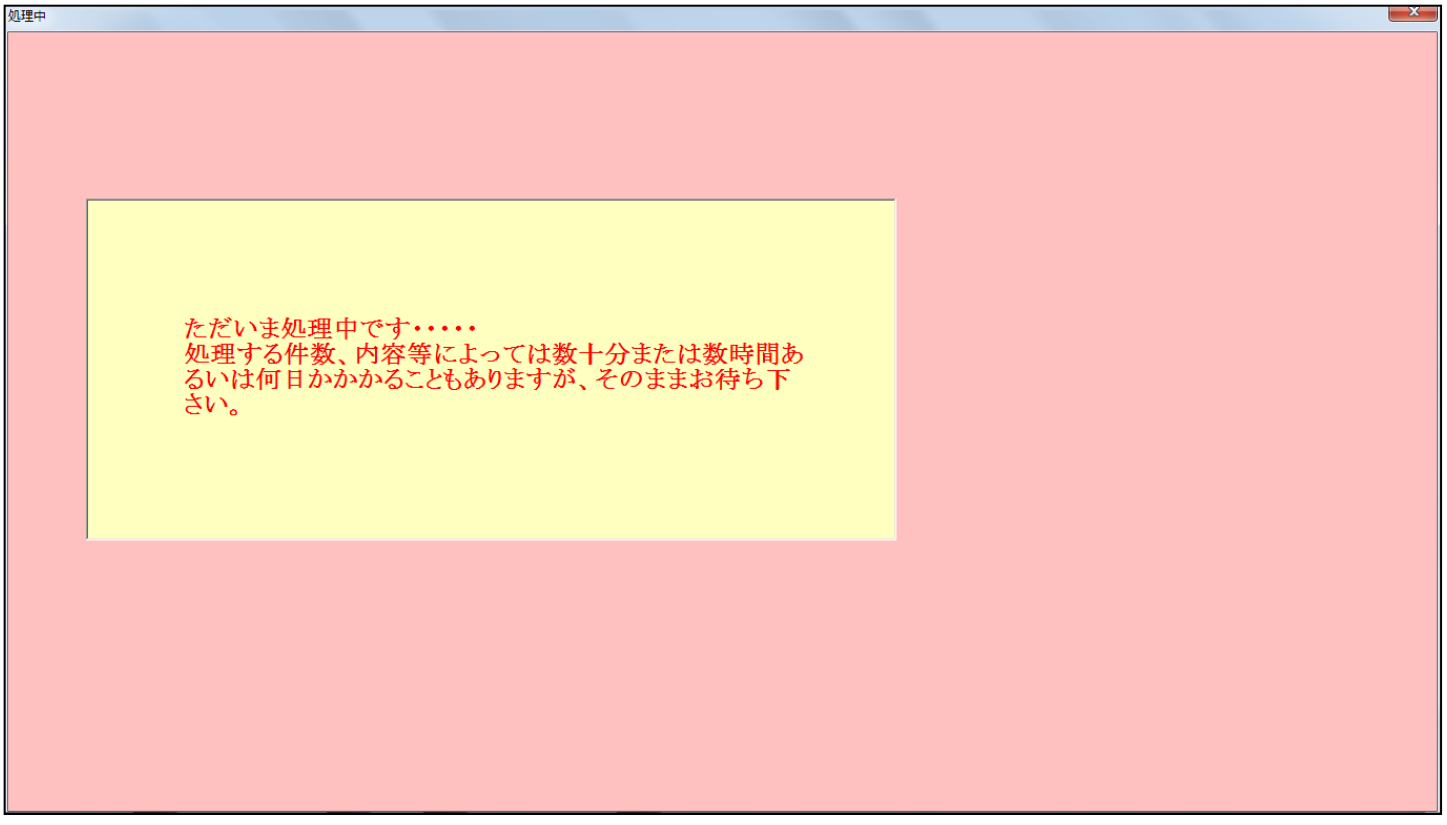
まず、次の図 F5721 のように入力行を指定し、入力シートを選択ます。

図 F5721



次にコマンドボタン 行追加削除処理開始 をクリックして実行開始すると、次の図 F5722 の画面が表示されます。

図 F5722



処理が終了すると次の図 F5723 のようにメインユーザーフォームが表示されます。

図 F5723

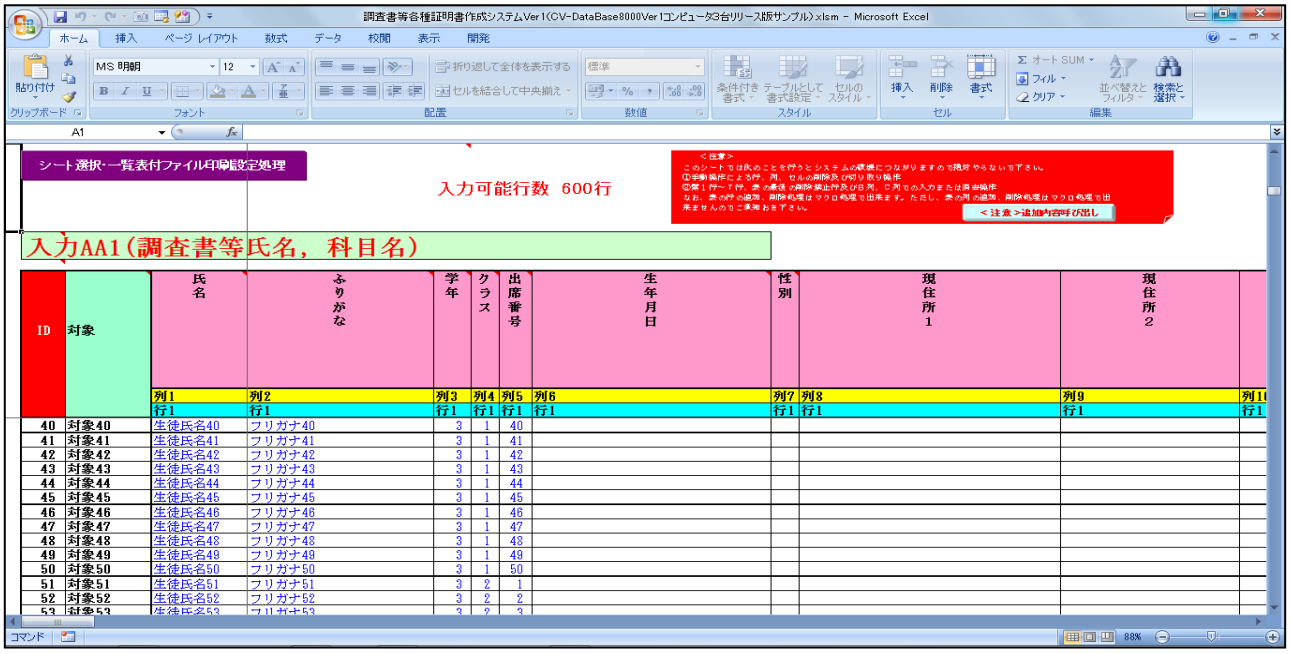
各入力シートのデーター入力行の入力可能行数は処理実行前は上の図 F5720 のようになっていましたが、処理実行後、再度シート「入力シート入力可能行数調査」を選択してみると次の図 F5724 のようになっていることが確認できます。

図 F5724

また、メインユーザーフォームのタブ 入力シート選択 内のコマンドボタン

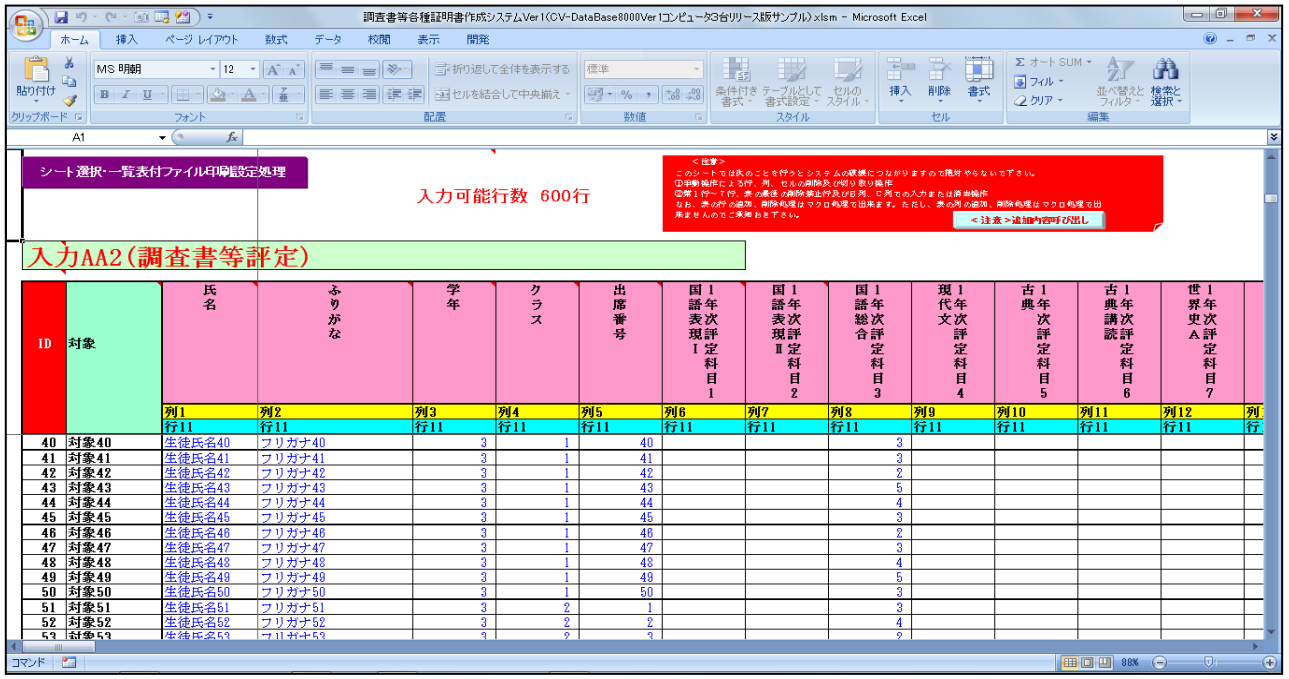
入力AA1(調査書等氏名，科目名)、入力AA2(調査書等評定)、入力AA3(調査書等単位数)、入力AA4(修得単位計，成績証明書備考)、入力AA5(調査書等出欠・コメント等)をクリックすると、それぞれ次の図 F5725～図 F5729のようになっていることも確認できます。入力シートのそれぞれの上側に赤字で入力可能行数が 入力可能行数 600行 と表示されています。

図 F5725



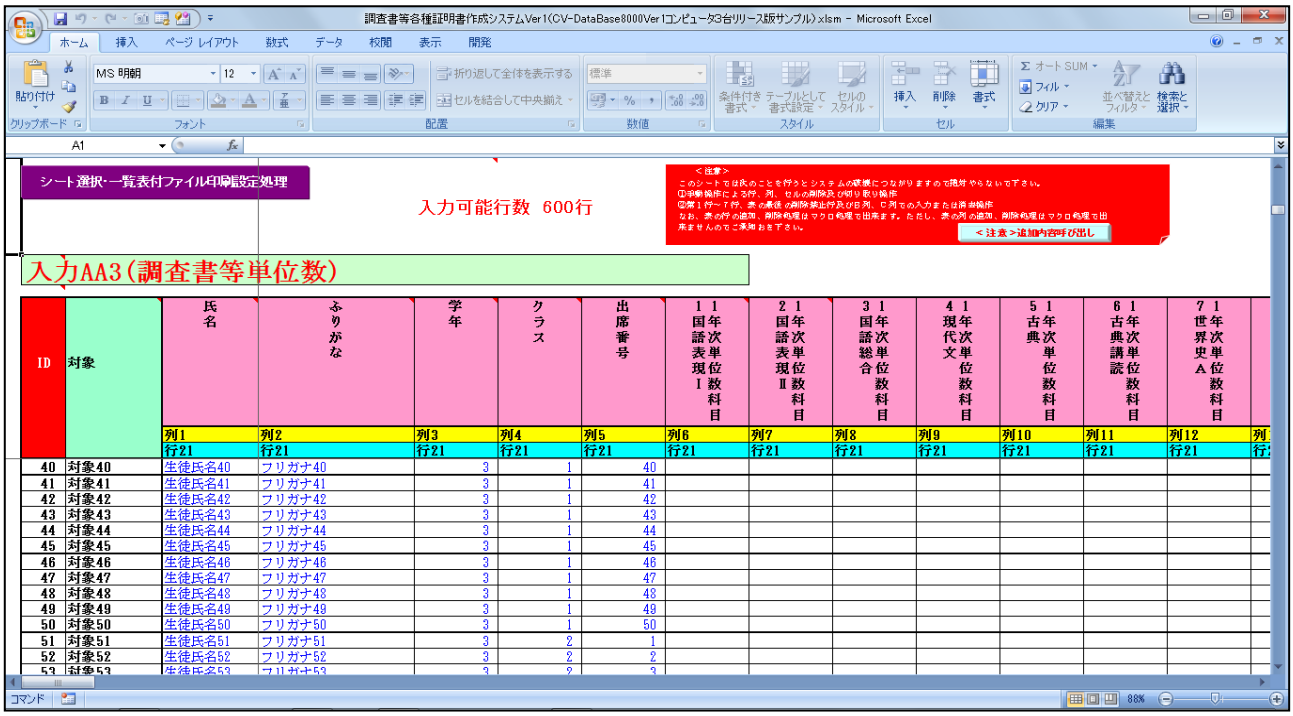
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1 行1	列2 行1	列3 行1	列4 行1	列5 行1	列6 行1	列7 行1	列8 行1	列9 行1	列10 行1
40	対象40	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40					
41	対象41	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41					
42	対象42	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42					
43	対象43	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43					
44	対象44	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44					
45	対象45	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45					
46	対象46	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46					
47	対象47	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47					
48	対象48	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48					
49	対象49	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49					
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50					
51	対象51	生徒氏名51	フリガナ51	3	2	1					
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2					
53	対象53	生徒氏名53	フリガナ53	3	2	3					

図 F5726



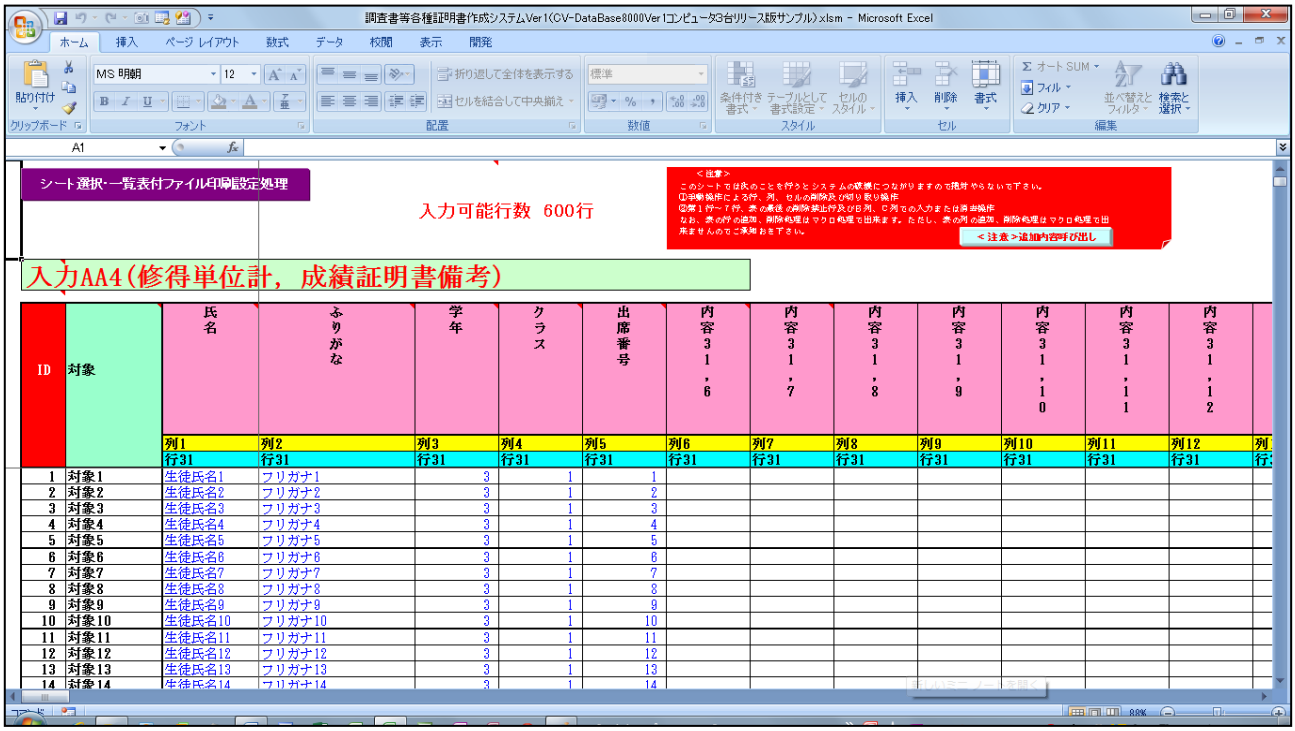
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	国1年次評定科目1	国1年次評定科目2	国1年次評定科目3	現1年次評定科目4	古1年次評定科目5	古1年次講読評定科目6	世1年次評定科目7	
		列1 行11	列2 行11	列3 行11	列4 行11	列5 行11	列6 行11	列7 行11	列8 行11	列9 行11	列10 行11	列11 行11	列12 行11	列13 行11
40	対象40	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40			3					
41	対象41	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41			3					
42	対象42	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42			2					
43	対象43	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43			5					
44	対象44	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44			4					
45	対象45	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45			3					
46	対象46	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46			2					
47	対象47	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47			3					
48	対象48	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48			4					
49	対象49	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49			5					
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50			3					
51	対象51	生徒氏名51	フリガナ51	3	2	1			3					
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2			4					
53	対象53	生徒氏名53	フリガナ53	3	2	3			2					

図 F5727



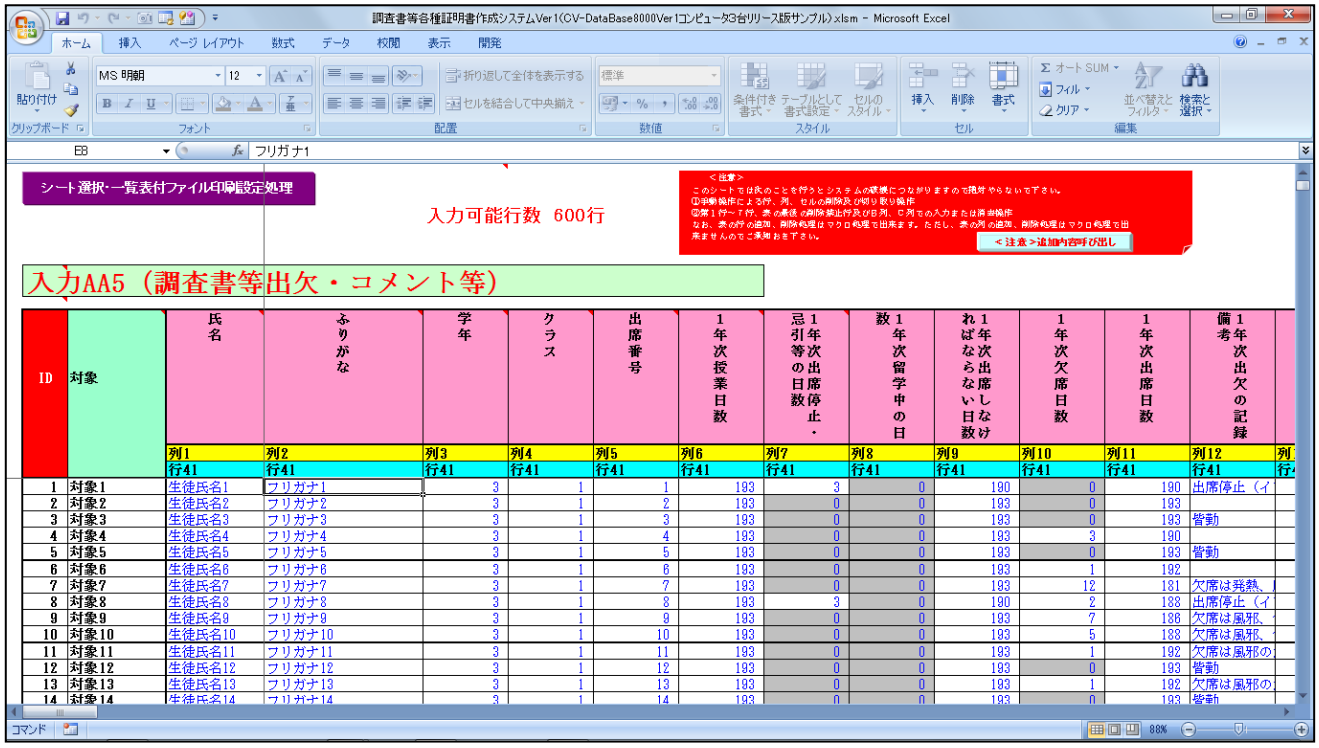
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	11 国語表現Ⅰ 単位数 科目	21 国語表現Ⅱ 単位数 科目	31 国語総合 単位数 科目	41 現代文 単位数 科目	51 古典 単位数 科目	61 古典講読 単位数 科目	71 世界史A 単位数 科目
		列1 行21	列2 行21	列3 行21	列4 行21	列5 行21	列6 行21	列7 行21	列8 行21	列9 行21	列10 行21	列11 行21	列12 行21
40	対象40	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40							
41	対象41	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41							
42	対象42	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42							
43	対象43	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43							
44	対象44	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44							
45	対象45	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45							
46	対象46	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46							
47	対象47	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47							
48	対象48	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48							
49	対象49	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49							
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50							
51	対象51	生徒氏名51	フリガナ51	3	2	1							
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2							
53	対象53	生徒氏名53	フリガナ53	3	2	3							

図 F5728



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	内容31,6	内容31,7	内容31,8	内容31,9	内容31,10	内容31,11	内容31,12
		列1 行31	列2 行31	列3 行31	列4 行31	列5 行31	列6 行31	列7 行31	列8 行31	列9 行31	列10 行31	列11 行31	列12 行31
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1							
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2							
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3							
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4							
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5							
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6							
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7							
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8							
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9							
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10							
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11							
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12							
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13							
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14							

図 F5729



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次出席停止・忌引等の日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録	備考
		列1 行41	列2 行41	列3 行41	列4 行41	列5 行41	列6 行41	列7 行41	列8 行41	列9 行41	列10 行41	列11 行41	列12 行41	列 行
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（イ	
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、	
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（イ	
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、	
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、	
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪の	
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪の	
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193	皆勤	

なお、「行の指定」で現在のデーター入力行の入力可能行数 500 よりも小さな値、例えば 200 を入力すると、処理をする入力シートの 201～500 行のそれぞれの既に入力されていたデーターは削除されてしまい、もとに戻せなくなりますので、くれぐれもご注意をお願いします。

c コマンドボタン全入力シート一括行追加削除の機能

上の[図 F5719]におけるコマンドボタン 全入力シート一括行追加削除 をクリックすると次の[図 F5730]画面が表示されます。

図 F5730

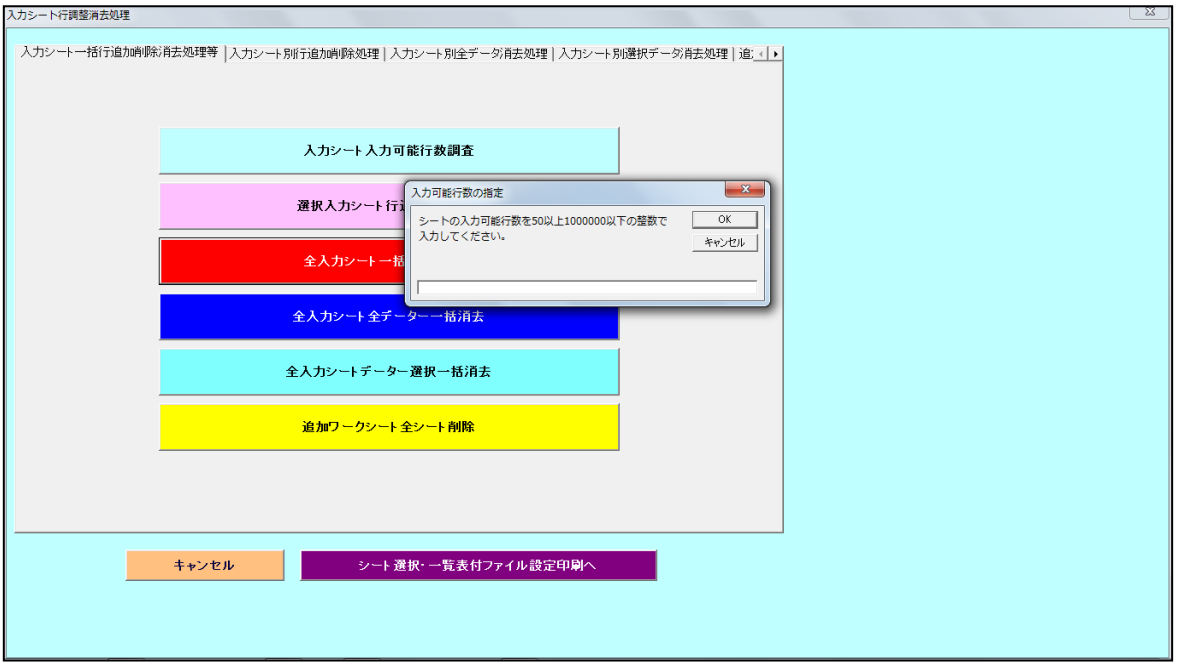
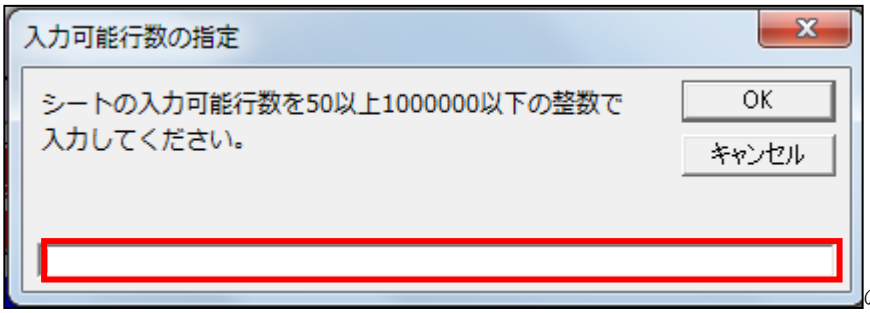


図 F5730 の 

の部分の□内に入力可能行数を入力すると、途中次の図 F5731 が表示され、全ての入力シートの入力可能行数がその行数になるよう処理が実行された後メインユーザーフォームである図 F5732 の画面が表示されます。

図 F5731

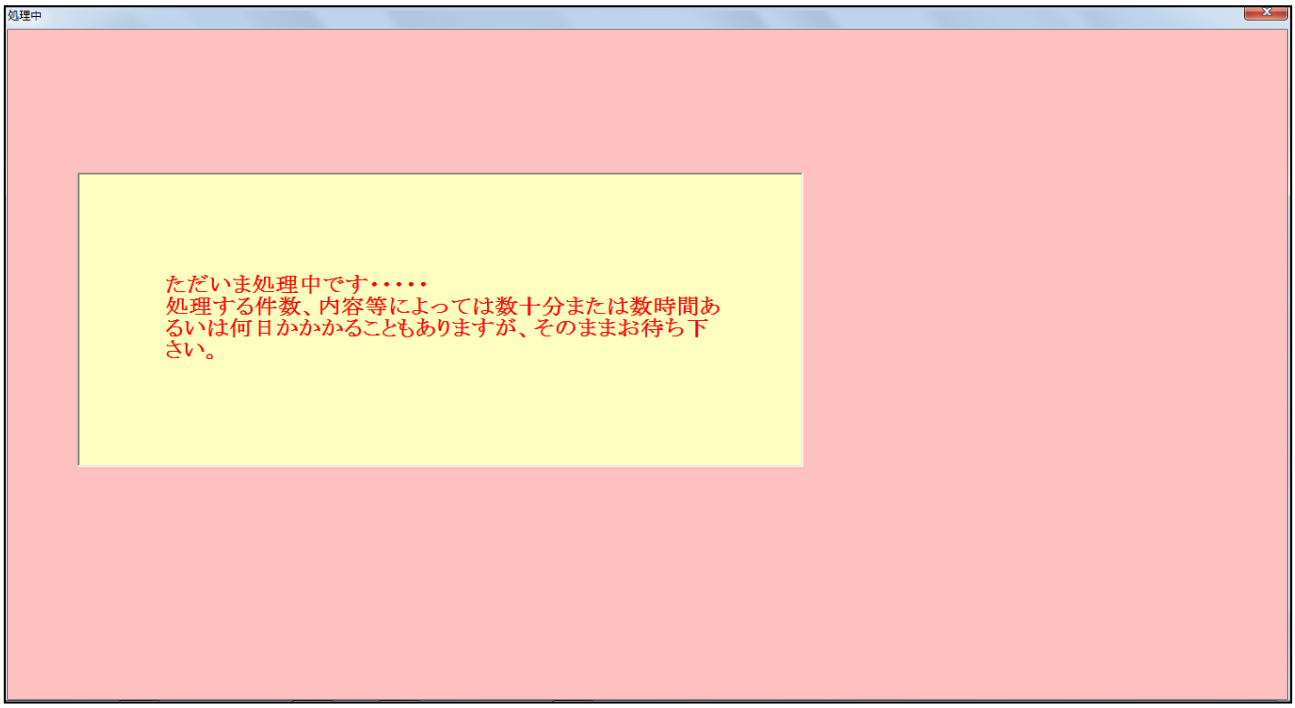
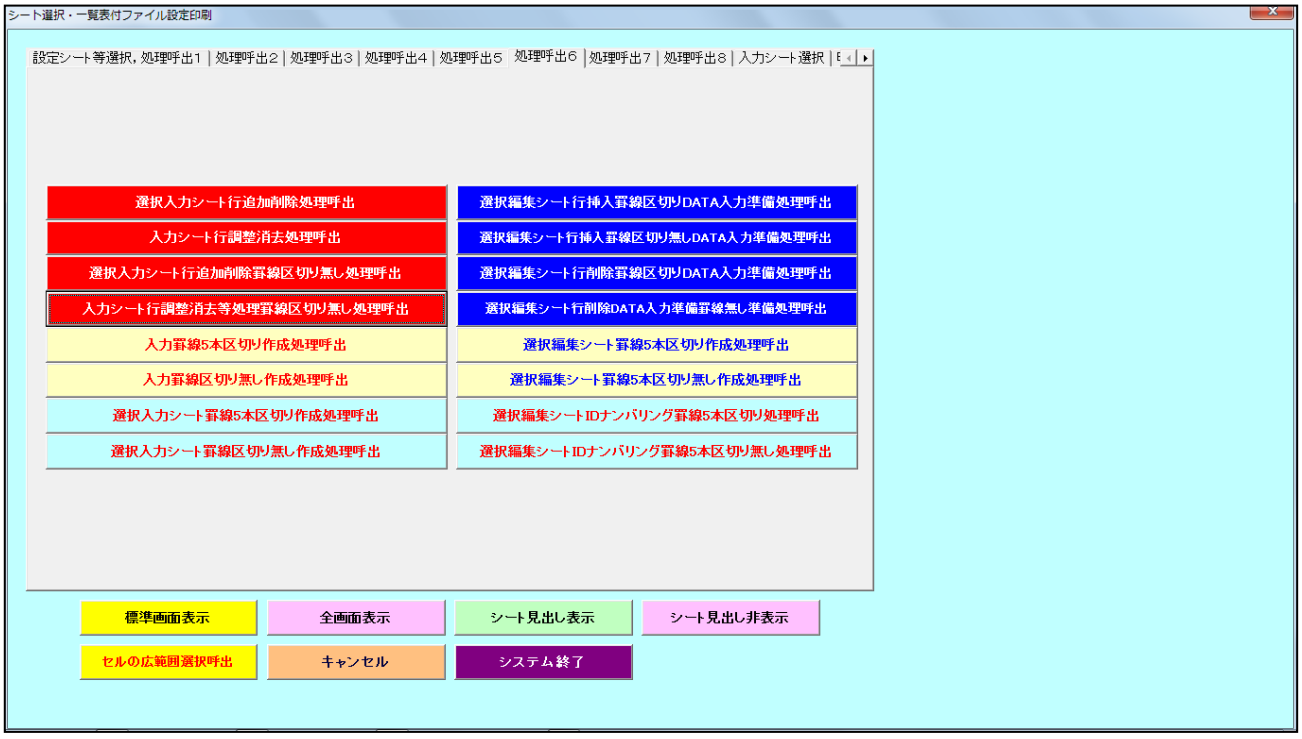
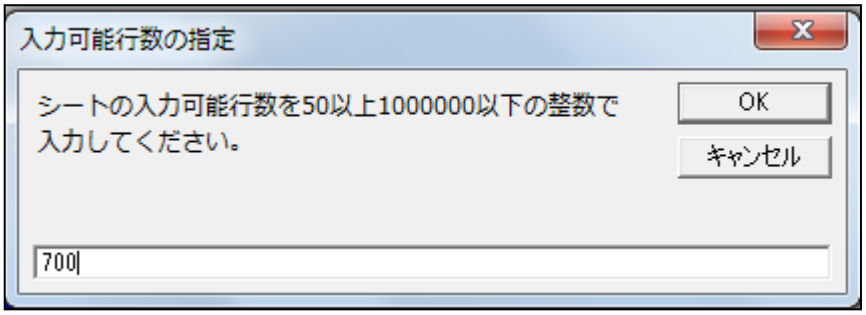


図 F5732



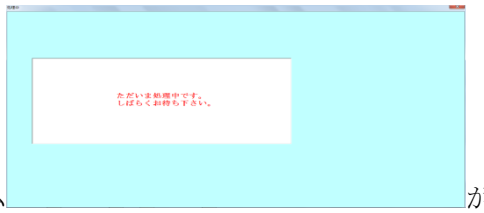


因みに と入力して処理した結果を再度シート「入力シート入力可能行数調査」を選択して確認してみると次の図 F5733のようになっていることがわかります。

図 F5733

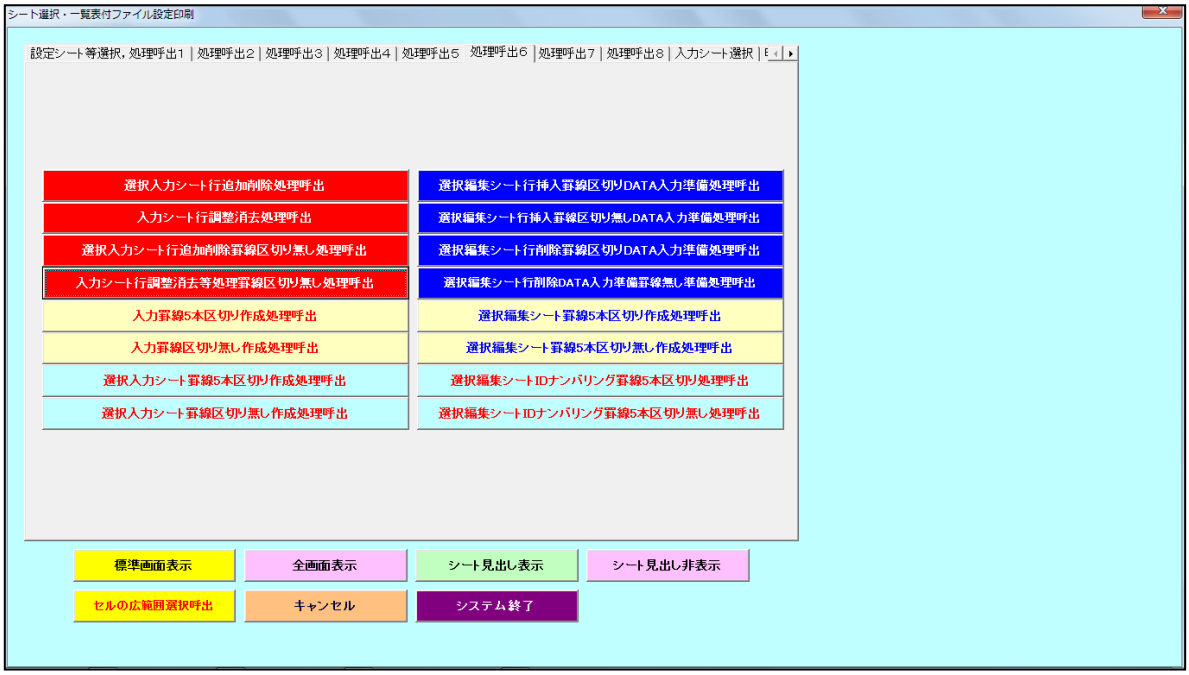
d コマンドボタン全入力シート全データー一括消去の機能

上の図 F5719のコマンドボタン

をクリックすると、途中処理中のユーザーフォーム 

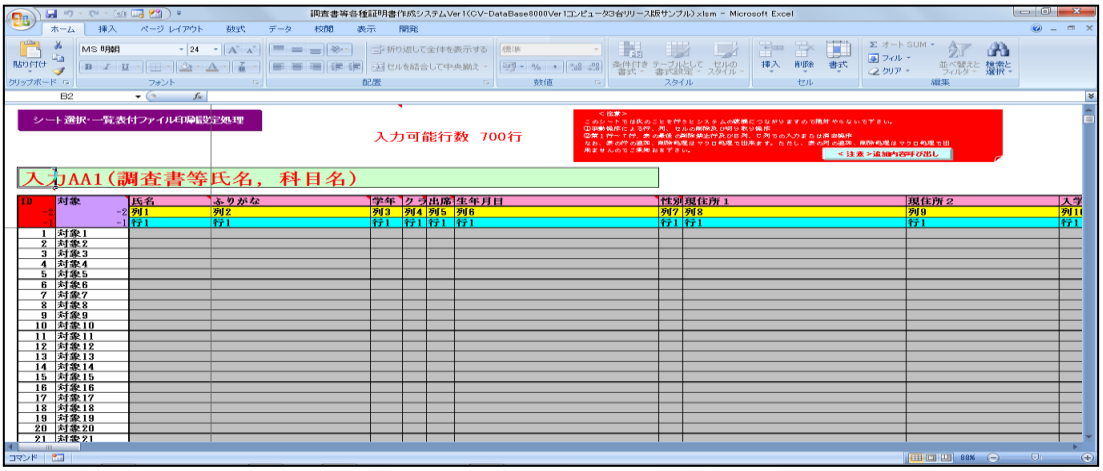
が全表示され、入力シートの全データーの一括消去処理が終了すると次のメインユーザーフォームである次の図 F5734の画面が表示されます。

図 F5734



因みにメインユーザーフォームのタブ 入力シート選択 内のコマンドボタン 入力AA1(調査書等氏名，科目名) をクリックして入力シート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」を選択してみると次の図 F5735 のようになっており、確かに入力されていたデーターが消去されていることが確認できます。

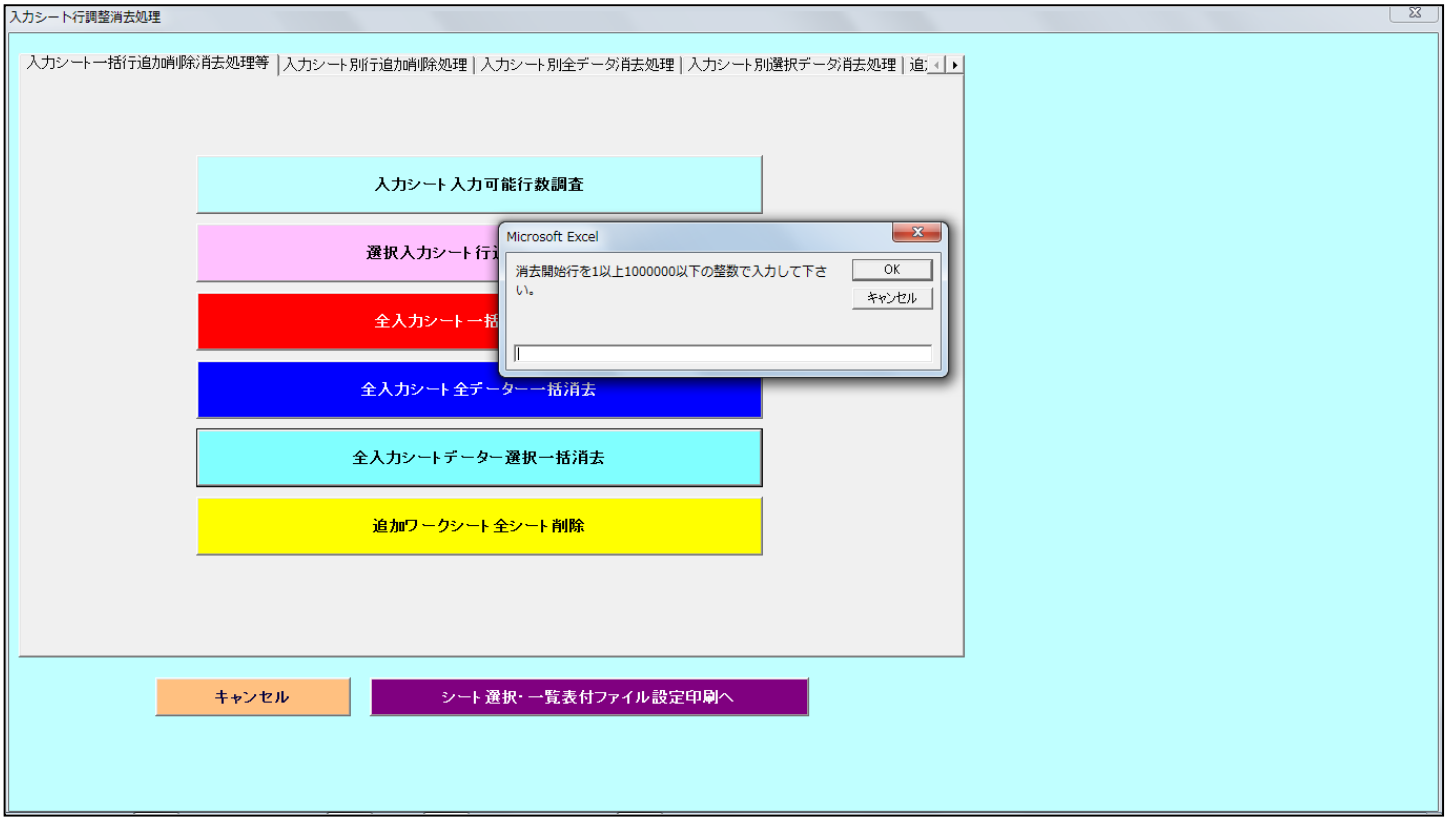
図 F5735

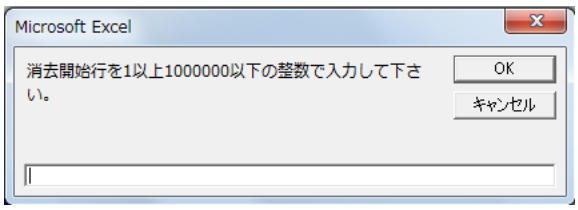


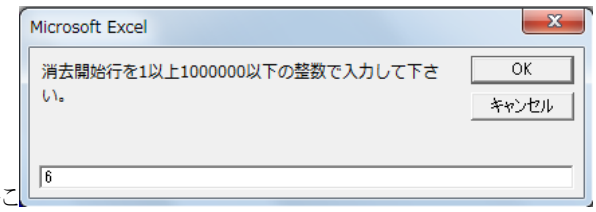
e コマンドボタン全入力シートデーター選択一括消去の機能

上の図 F5719 のコマンドボタン 全入力シートデーター選択一括消去 をクリックすると、次の図 F5736 のように消去開始行の入力要求メッセージが表示されます。

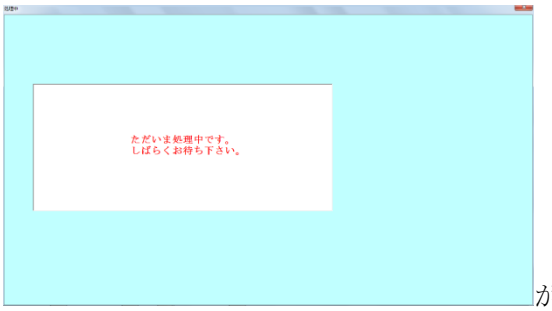
図 F5736





に 

と入力して OK ボタンをクリックすると、途中に処理中のユーザーフォーム

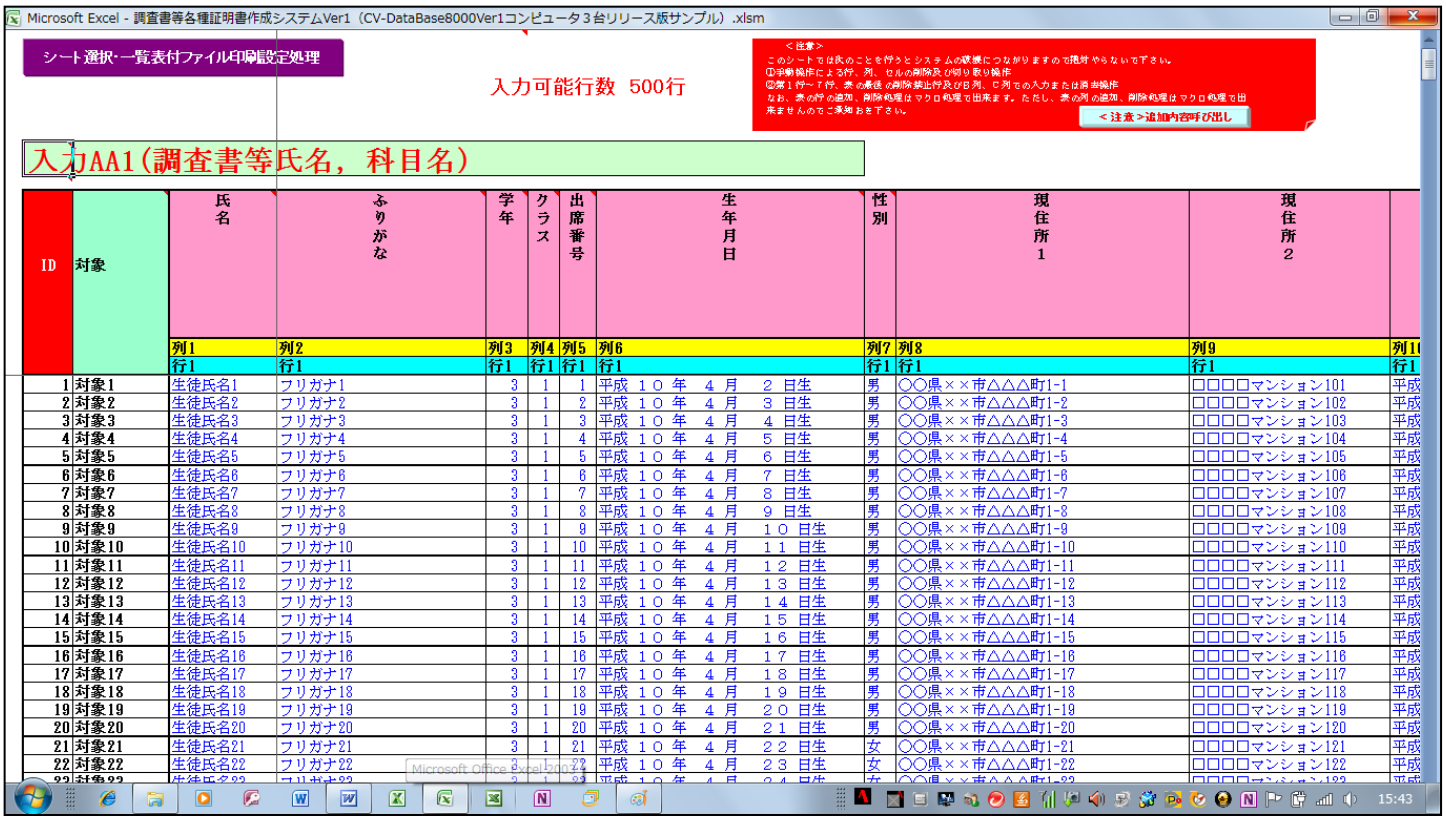


が表示され、全入力シートの表部分の第 6 行目から最終行までの入力データーが一括して消去された後、メインユーザーフォームである次の図 F5737 の画面が表示されます。

図 F5737

なお、次の図 F5738 は入力シート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」の処理を実行する前の全画面にしたときの状況です。

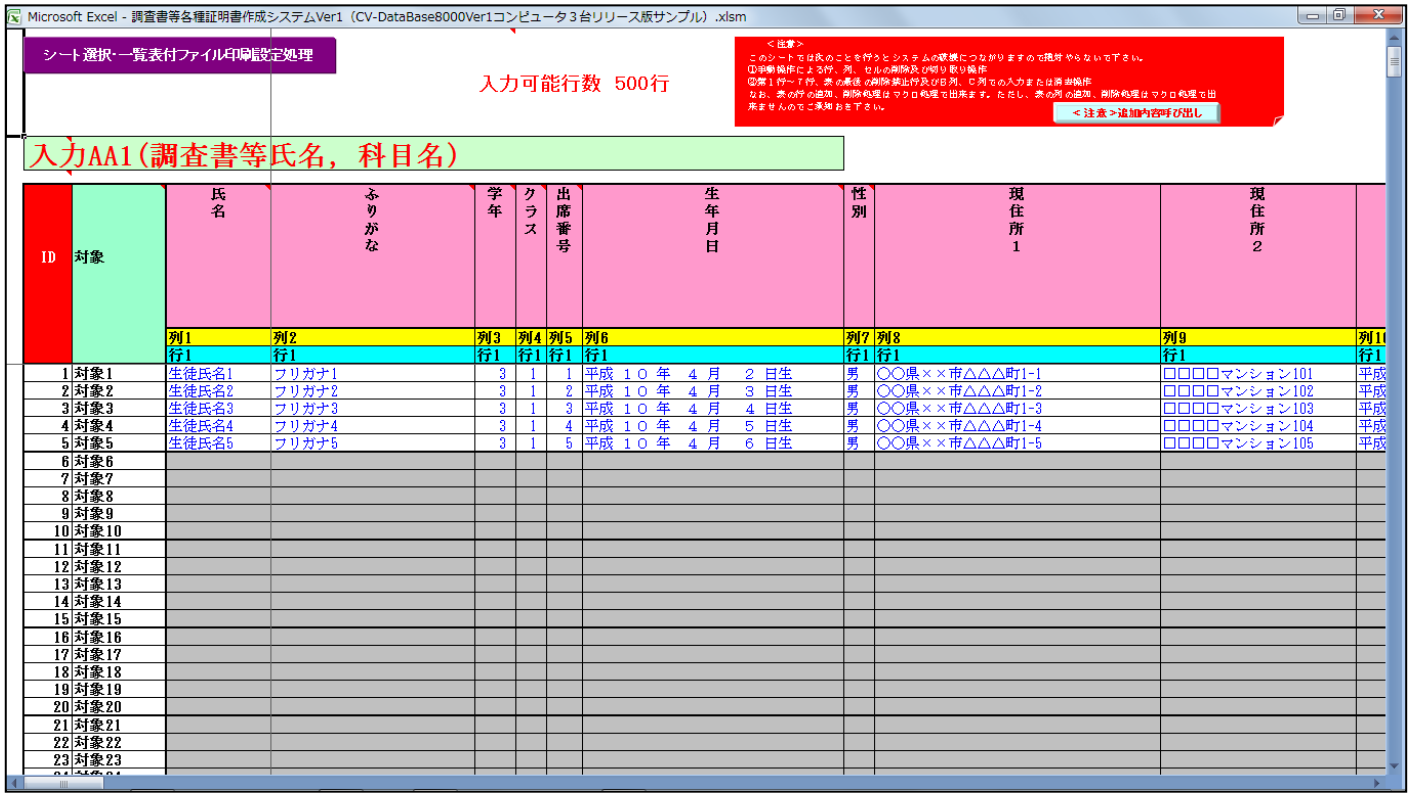
図 F5738



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1 行1	列2 行1	列3 行1	列4 行1	列5 行1	列6 行1	列7 行1	列8 行1	列9 行1	列10 行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成

処理を実行た後、全画面にしたときの状況は次の図 F5739 のようになります。処理が終了し図 F5737 のメインユーザーフォームが表示されたら キャンセル をクリックすると確認できます。

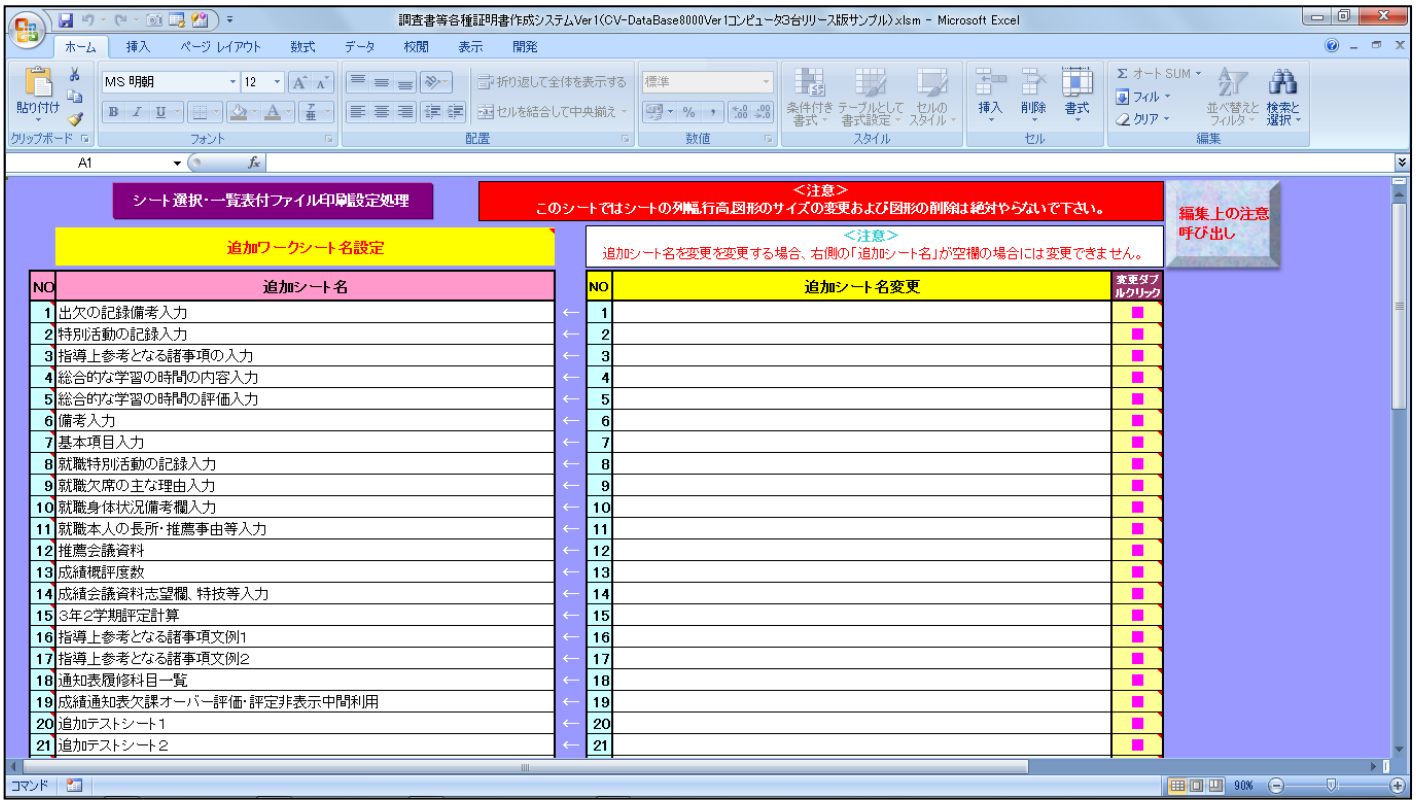
図 F5739

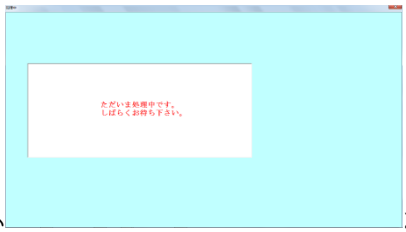


f コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能

例えばファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」上で図 F5719 のコマンドボタン 追加ワークシート全シート削除 をクリックすると全ての追加シートの削除処理が実行されます。次の図 F5740 は処理が実行される前のシート「追加ワークシート名設定」の状況です。

図 F5740



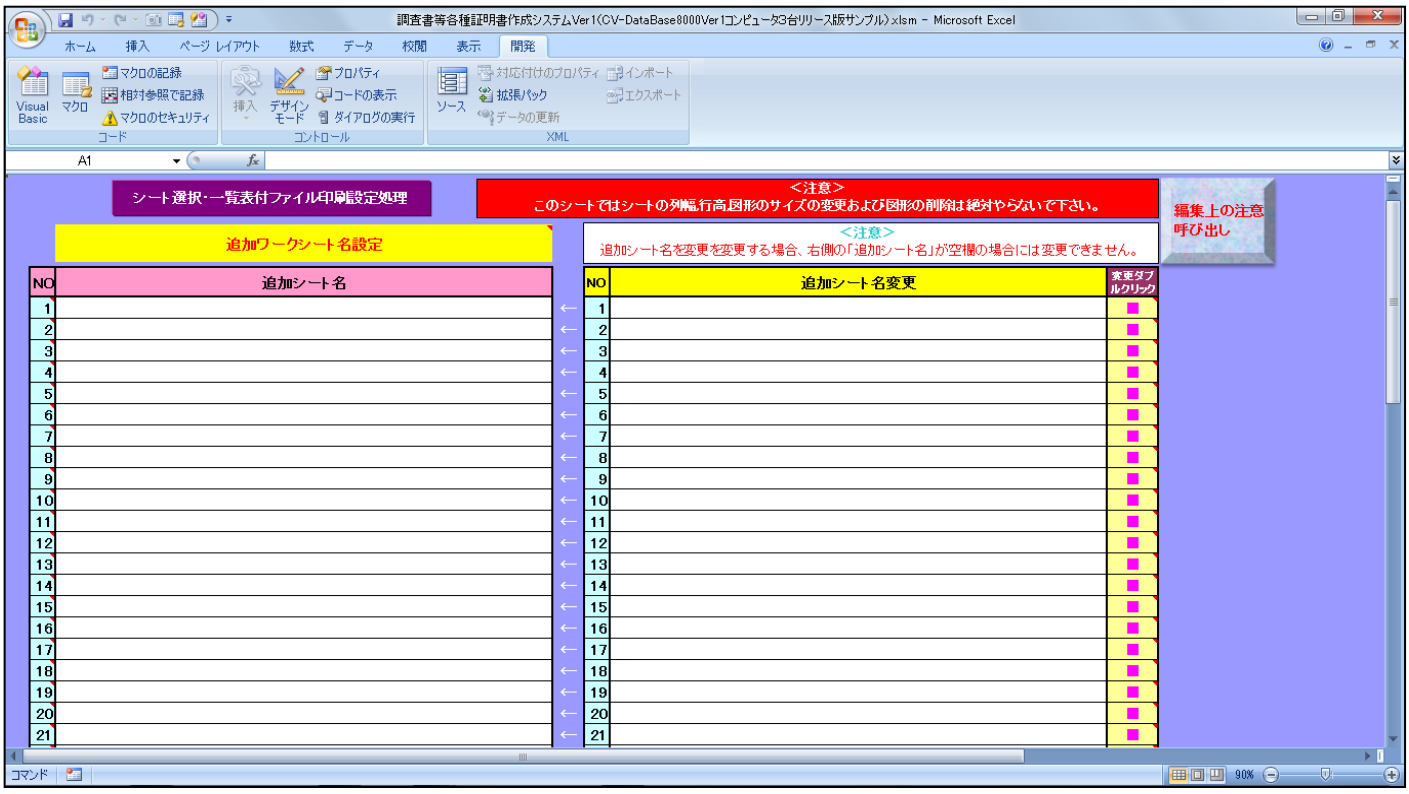


この削除処理を実行すると、処理実行中のユーザーフォームが表示され、そして削除処理が完了するとメインユーザーフォームである次の図 F5741 が表示されます。

図 F5741

上の図 F5741 のコマンドボタン キャンセル をクリックするとシート「追加ワークシート名設定」の状況が次の図 F5742 ようになっていることが確認できます。

図 F5742



Bタブ入力シート別行追加削除処理上の機能

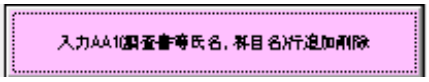
具体的にファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」上で上のユーザーフォーム図 F5719 のタブ 入力シート別行追加削除処理 を選択すると次の図 F5743 のような画面になります。

図 F5743

コマンドボタン入力 AA1 行追加削除～入力 BB10 行追加削除の機能

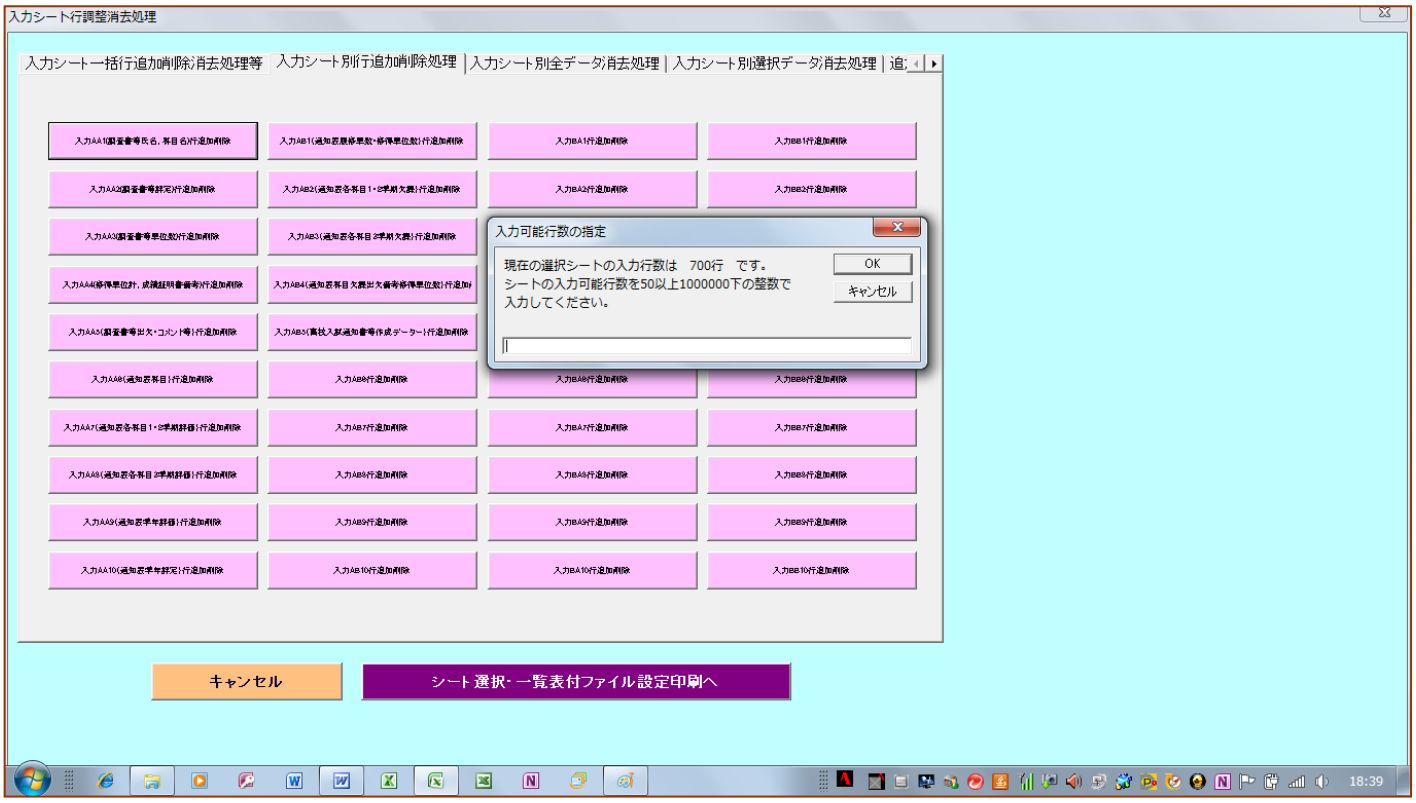
上のユーザーフォーム図 F5743 の中のコマンドボタンをクリックすると、クリックしたシートに対する表部分のデーター入力行を、指定した行数に一括して行を追加・削除する機能があります。**ただし、表部分のデーター入力行は５行おきに罫線を太く表示して区切る様式にはしません。**

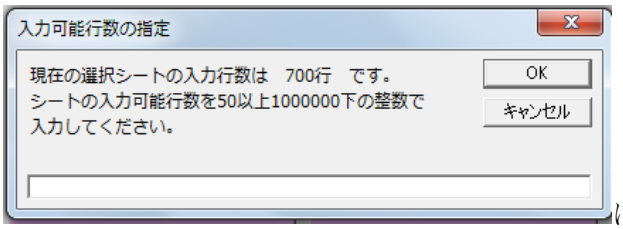
ファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」上で説明しましょう。ユーザーフォーム図 F5743 の中のコマンドボタン



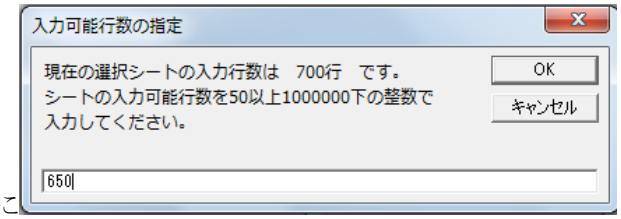
をクリックすると、次の図 F5744 のようにシートの入力可能行数の入力を促すメッセージが表示されます。

図 F5744





に



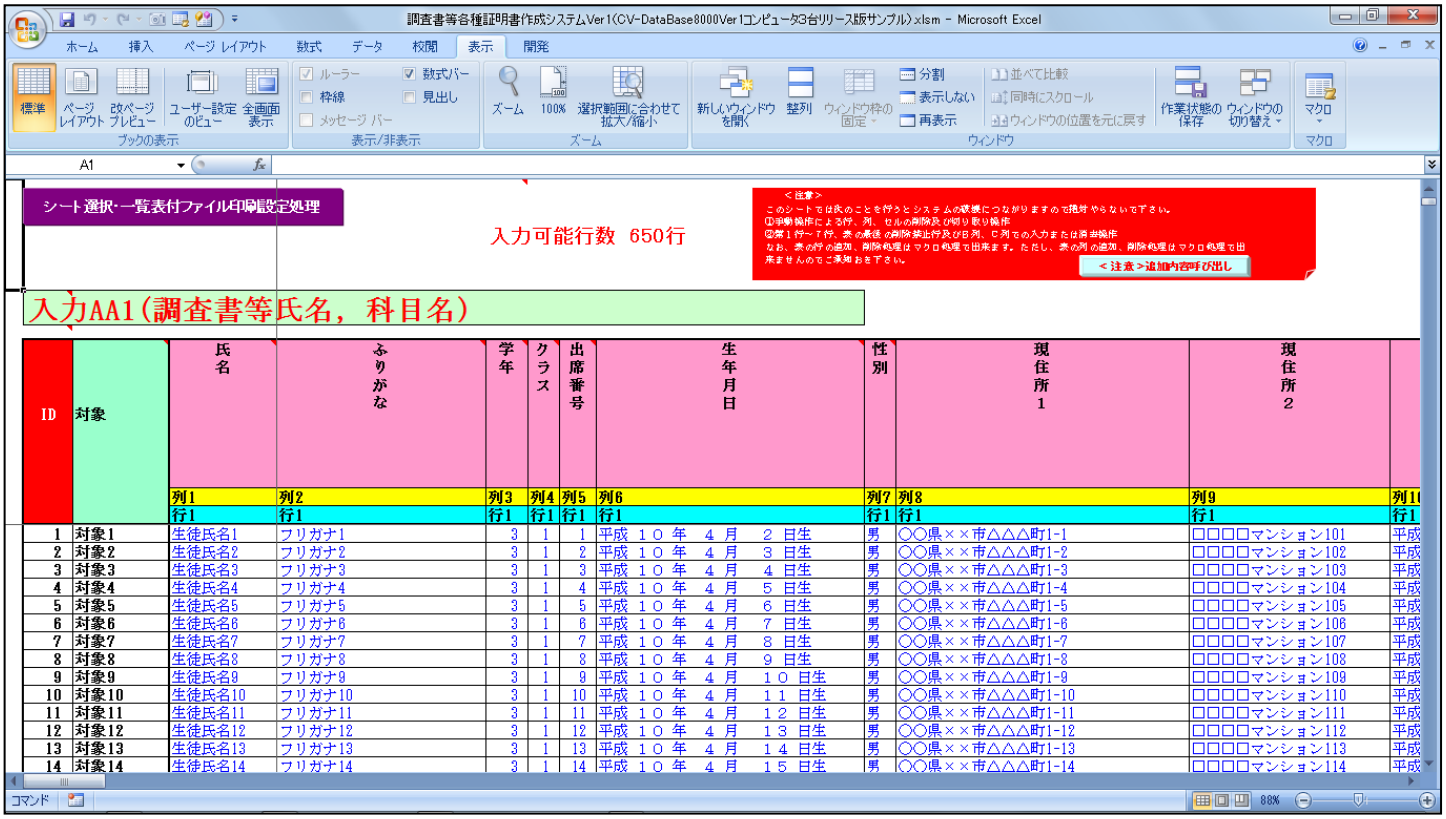
と

入力して OK ボタンをクリックすると、処理中のユーザーフォームが表示され、処理が終了すると次の図 F5745 のユーザーフォームの画面が再び表示されます。

図 F5745

上の図 F5745 のコマンドボタン キャンセル をクリックすると、入力可能行数の処理を実行したシートの結果が下の図 F5746 のように確認できます。

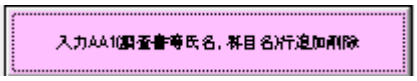
図 F5746



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年 4月 2日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年 4月 3日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年 4月 4日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年 4月 5日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年 4月 6日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年 4月 7日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年 4月 8日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年 4月 9日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年 4月 １０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年 4月 １１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年 4月 １２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年 4月 １３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年 4月 １４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年 4月 １５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成

なお、この場合にも設定行数として現在のデーター入力行の入力可能行数よりも小さな値入力すると、設定行数よりも大きな行に既に入力されていたデーターは削除されてしまい、もとに戻せなくなりますのでくれぐれもご注意をお願いします。

また、上の図 F5743 に配置してあるデフォルトでのコマンドボタン名入力 AA1 行追加削除～入力 BB10 行追加削除の各コマンドボタンをそれぞれクリックすると、上のコマンドボタン



をクリックした場合と同じように、それぞれのシートに対して入力可能行数の追加・削除処理が実行できます。

Cタブ入力シート別全データ消去処理上の機能

上のユーザーフォーム図 F5719 のタブ 入力シート別全データ消去処理 を選択すると次の図 F5747 の画面になります。ここに配置してあるコマンドボタンをクリックすると、クリックした入力シートに対して個別にそれぞれ全データーの消去処理が実行できます。

図 F5747

コマンドボタン入力 AA1 データー全消去～入力 BB10 データー全消去の機能

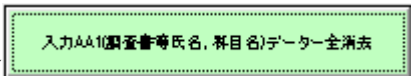
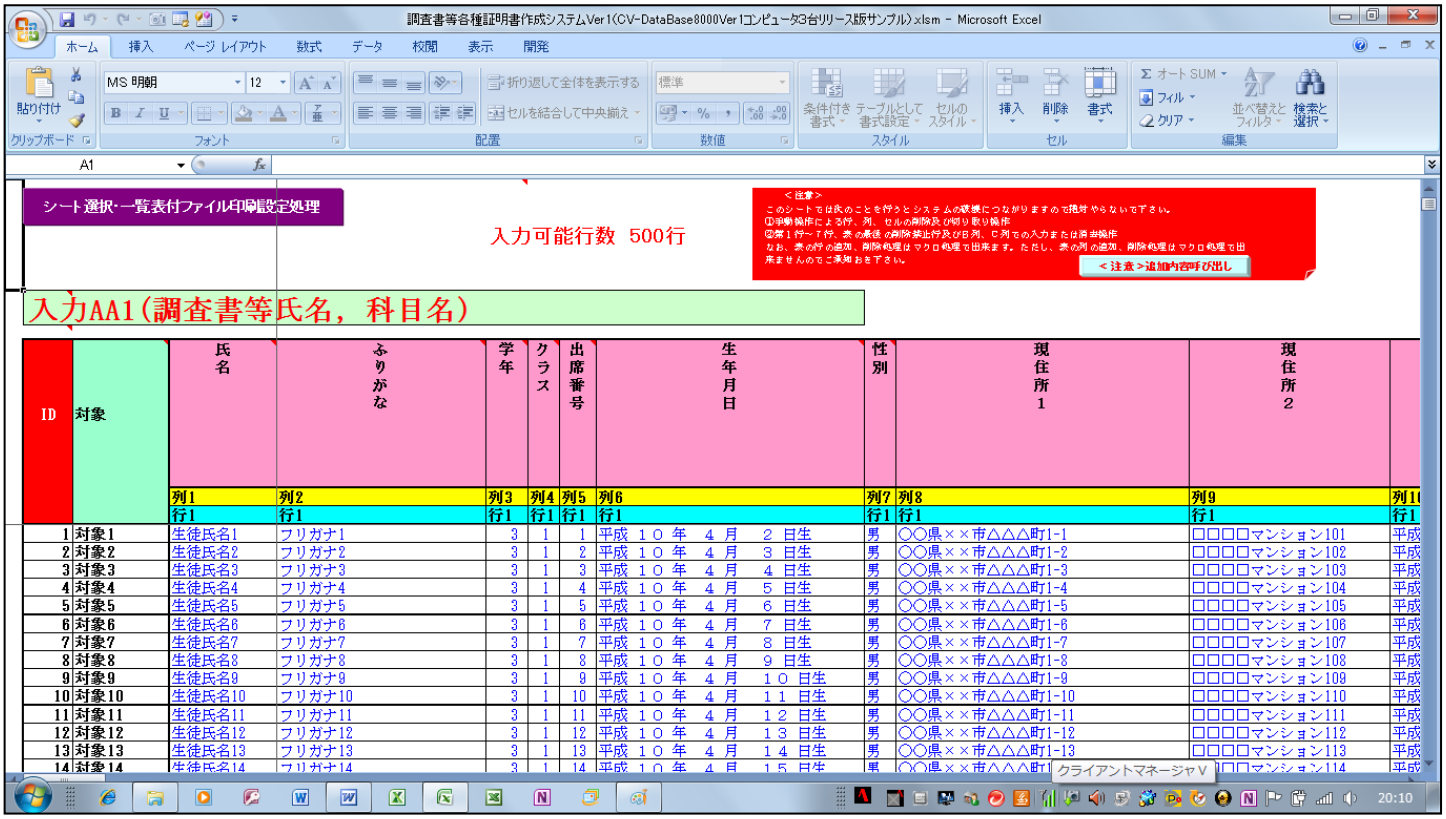
例えば上の図 F5747 に配置されているコマンドボタン  をクリックすると処理中のユーザーフォーム が表示され、消去処理が完了すると再び次の図 F5748 のユーザーフォームの画面が表示されます。

図 F5748

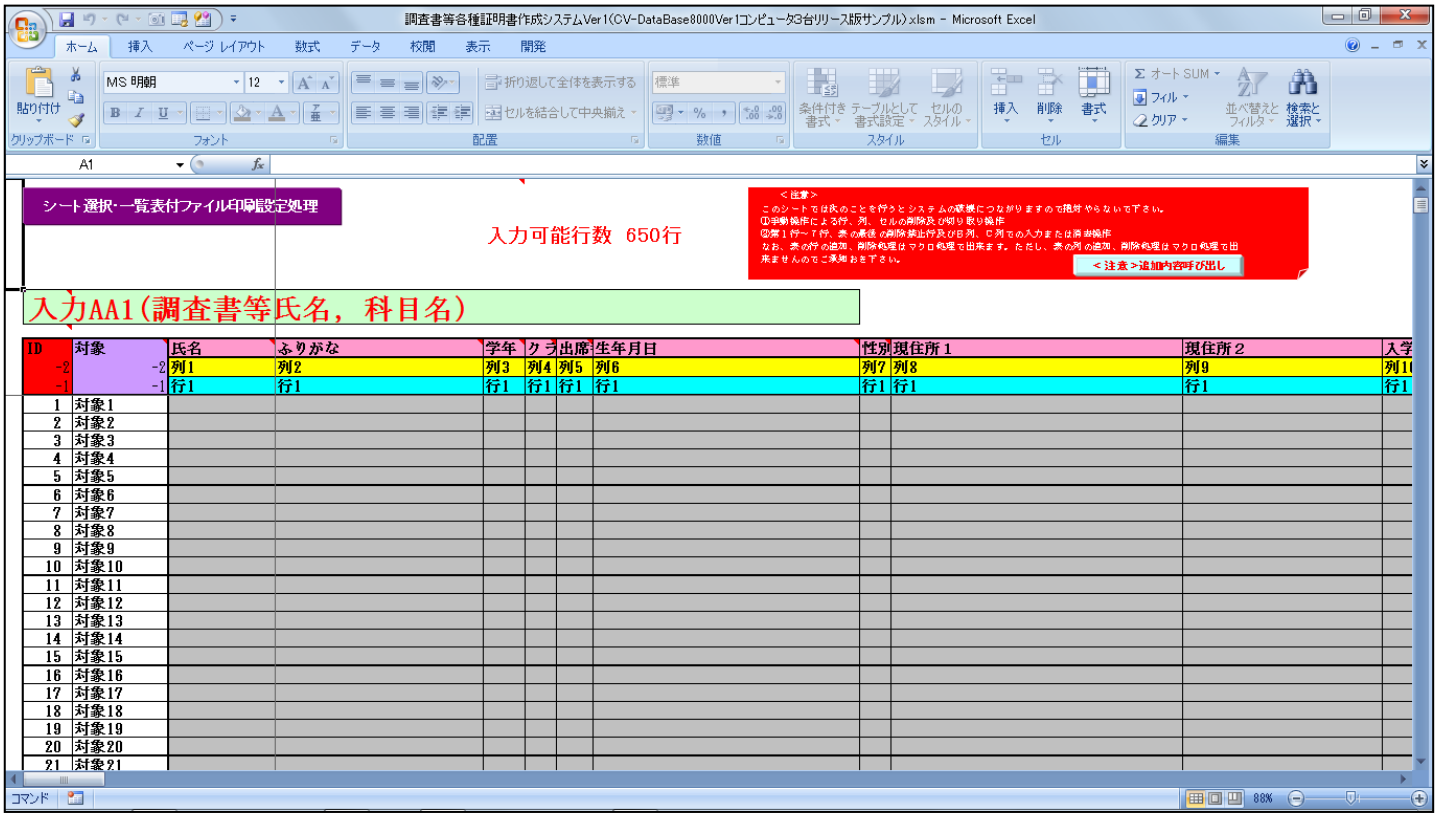
この図 F5748 の画面のコマンドボタン キャンセル をクリックすると、シート「入力AA1(調査書等氏名，科目名)」は消去処理前は図 F5749 のような状況だったのが図 F5750 のように消去処理が実行できていることが確認できます。

図 F5749



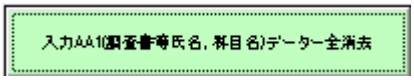
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年 4月 2日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年 4月 3日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年 4月 4日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年 4月 5日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年 4月 6日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年 4月 7日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年 4月 8日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年 4月 9日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年 4月 １０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年 4月 １１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年 4月 １２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年 4月 １３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年 4月 １４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年 4月 １５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成

図 F5750



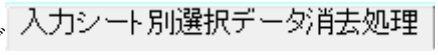
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学
-2		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
-1		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1										
2	対象2										
3	対象3										
4	対象4										
5	対象5										
6	対象6										
7	対象7										
8	対象8										
9	対象9										
10	対象10										
11	対象11										
12	対象12										
13	対象13										
14	対象14										
15	対象15										
16	対象16										
17	対象17										
18	対象18										
19	対象19										
20	対象20										
21	対象21										

上の図 F5747 に配置してあるデフォルトでのコマンドボタン名入力 AA1 データー全消去～入力 BB10 データー全消去のコマンドボタンをそれぞれクリックすると、上のコマンドボタン



をクリックした場合と同じように、それぞれのシートに対して全データーの消去処理が実行できます。

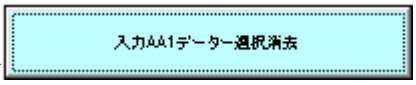
Dタブ入力シート別選択データ消去処理上の機能

上のユーザーフォーム図 F5719 タブ 

を選択すると次の図 F5751 のような画面になります。

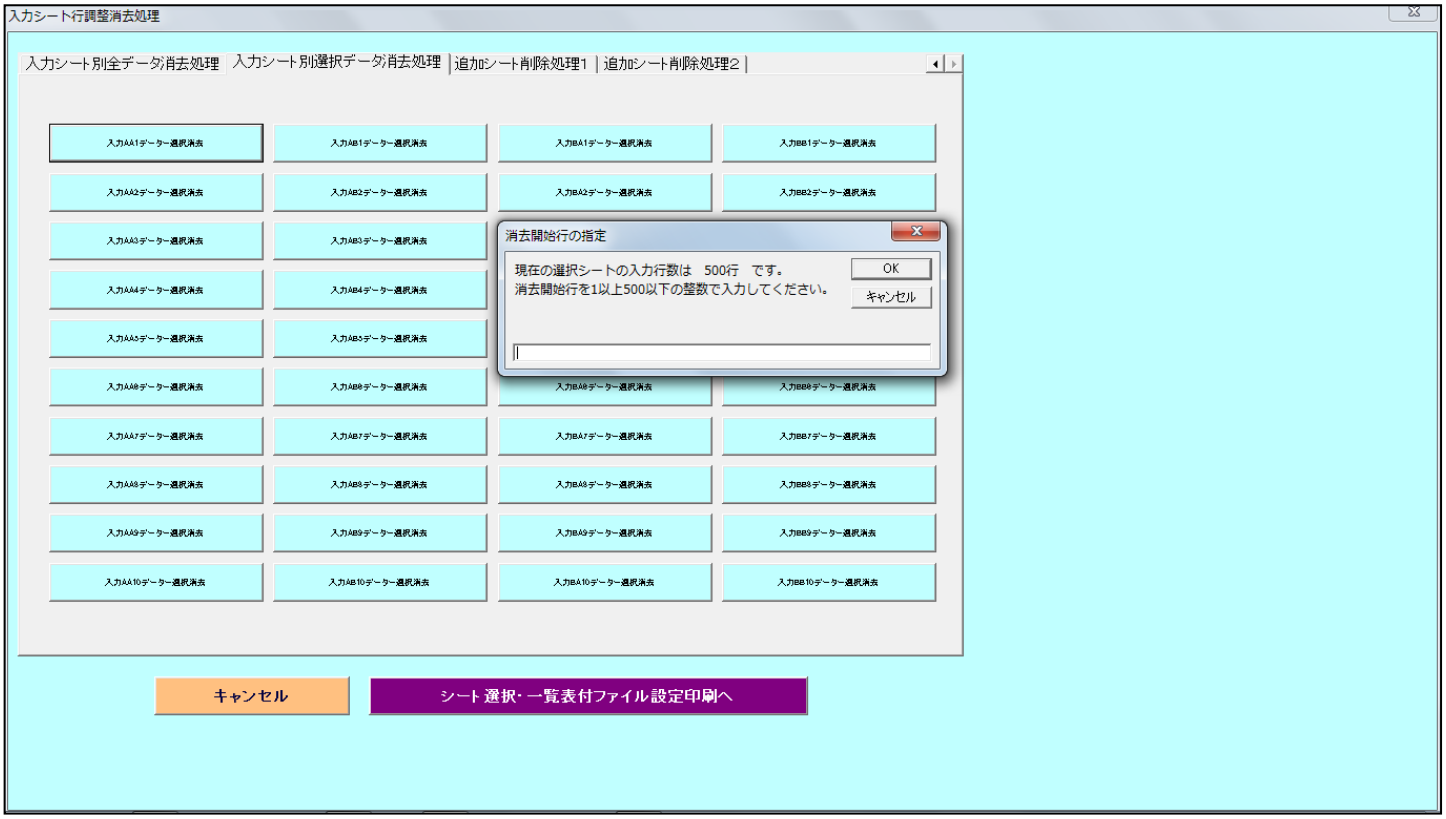
図 F5751

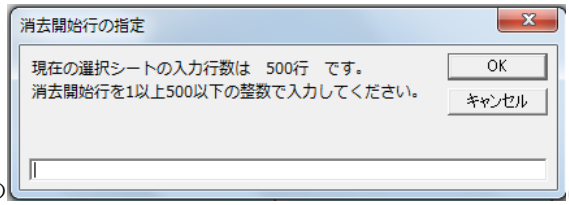
コマンドボタン入力 AA1 データー選択消去～入力 BB10 データー選択消去の機能

例えば上のユーザーフォーム上の図 F5751 のコマンドボタン 

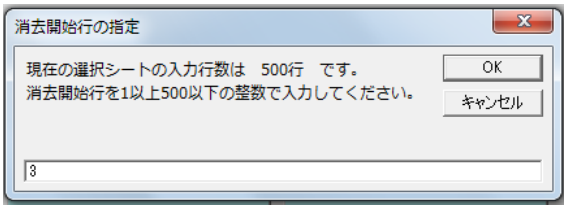
をクリックすると、次の図 F5752 のようにユーザーフォーム上にメッセージが表示されます。

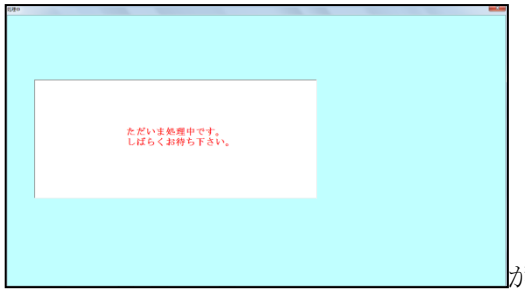
図 F5752



上の図 F5752 の 

に



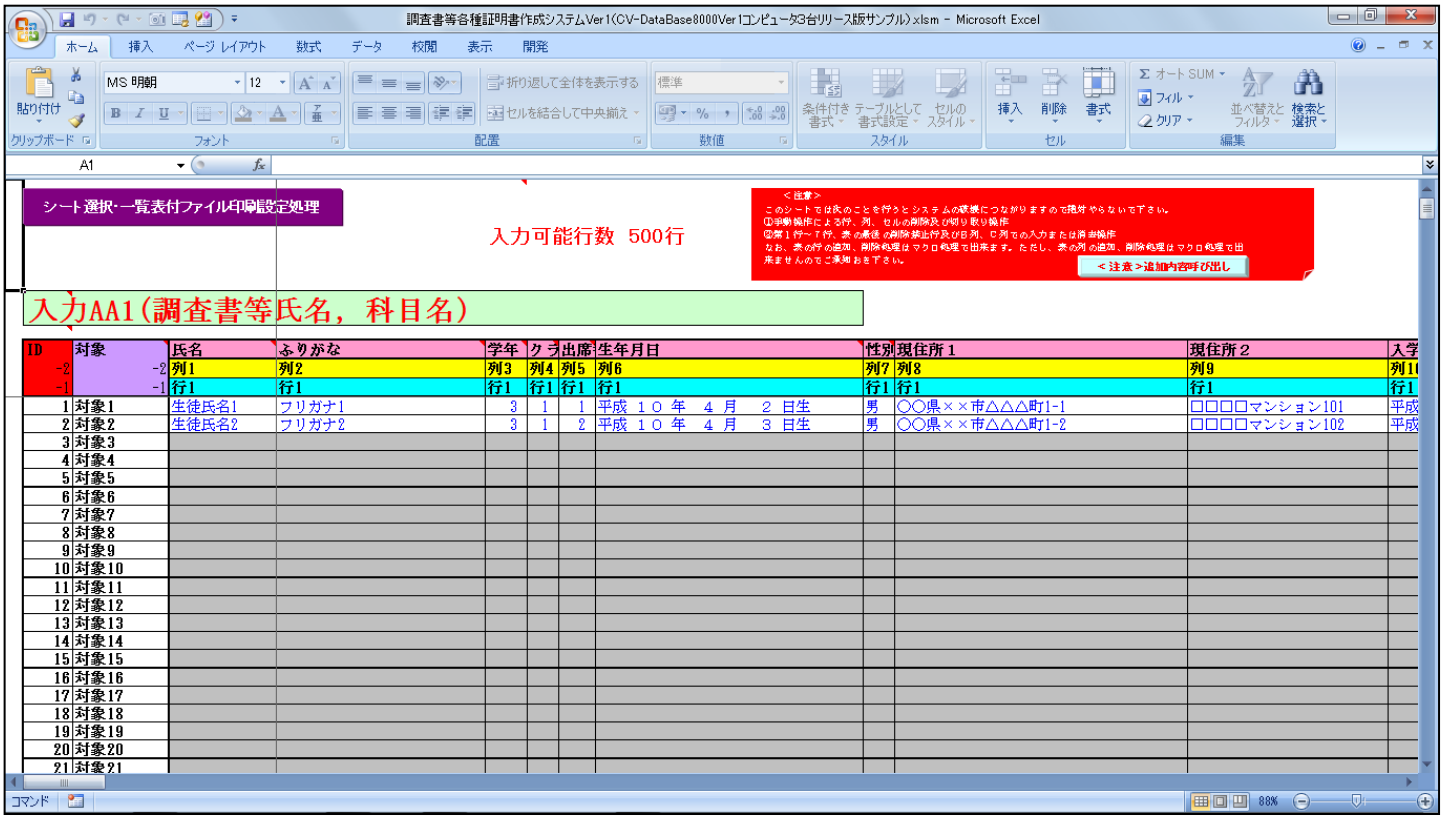
と入力し OK をクリックすると処理中ユーザーフォーム 

が表示され、処理が完了すると再び次の図 F5753 のユーザーフォームが表示されます。

図 F5753

上の図 F5753 のコマンドボタン キャンセル をクリックすると次の図 F5754 のように消去処理が行われていることが確認できます。

図 F5754



Eタブ追加シート削除処理１上の機能

各「追加シート」に対応するコマンドボタンをクリックすることによって、追加シートを削除する機能があります。

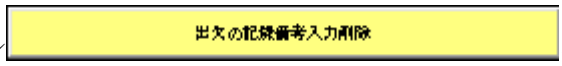
上のユーザーフォーム図 F5719 タブ 追加シート削除処理1 をクリックすると、次の図 F5755 のユーザーフォームが表示されます。このユーザーフォームはファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」のものです。ファイル「CV-DataBaseAdvance8000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」のデフォルトものはその次の図 F5756 で追加シートは何も作成されていないので各コマンドボタンには何も表示されていません。

図 F5755

図 F5756

コマンドボタン追加ワークシート 1 削除～追加ワークシート 54 削除の機能

各追加シート「追加ワークシート 1」～「追加ワークシート 54」に対応するコマンドボタンをクリックすることによって、追加シートを削除する機能があります。

上のユーザーフォーム図 F5755 のコマンドボタン 

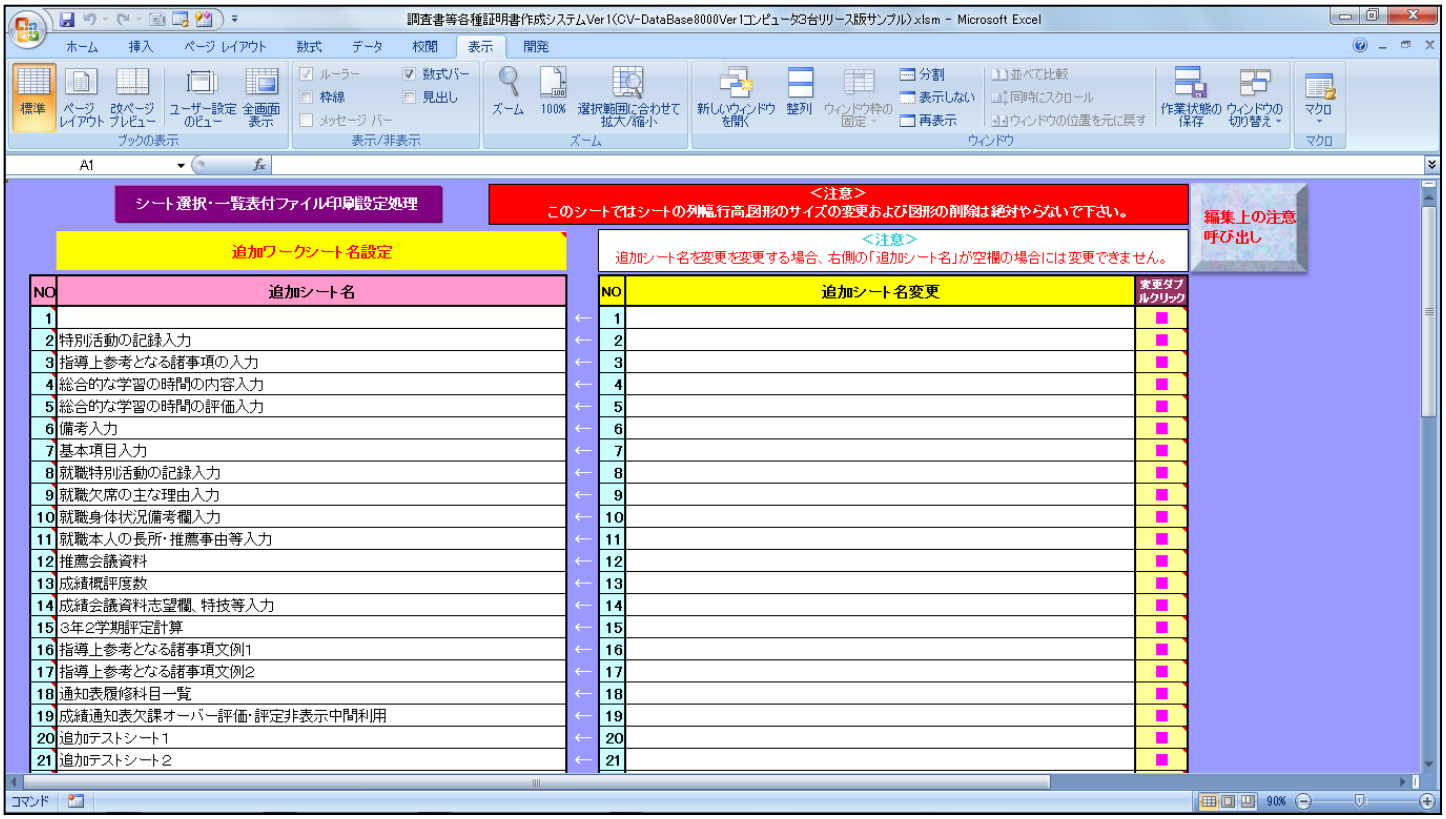
をクリックすると処理中ユーザーフォーム

が表示され、処理が完了すると再び次の図 F5757 のユーザーフォームが表示されます。

図 F5757

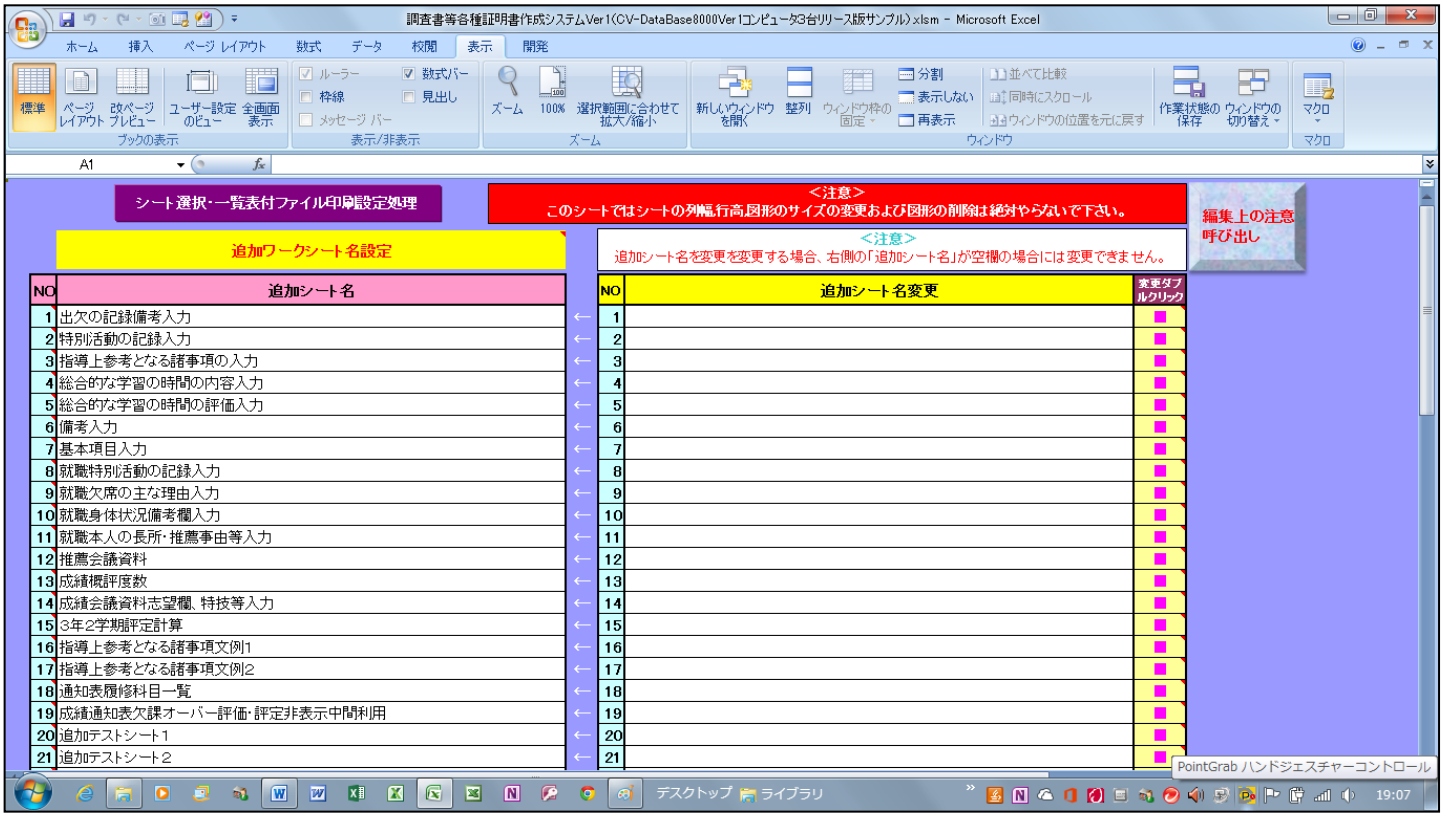
上の図 F5757 の下のコマンドボタン キャンセル をクリックすると次の図 F5758 のようにシート「追加ワークシート名設定」が表示され追加シートが削除されていることが確認できます。

図 F5758



実は上の追加シートの削除処理を実行する前のシート「追加ワークシート名設定」の状況は次の図 F5759のようになっていたものです。

図 F5759

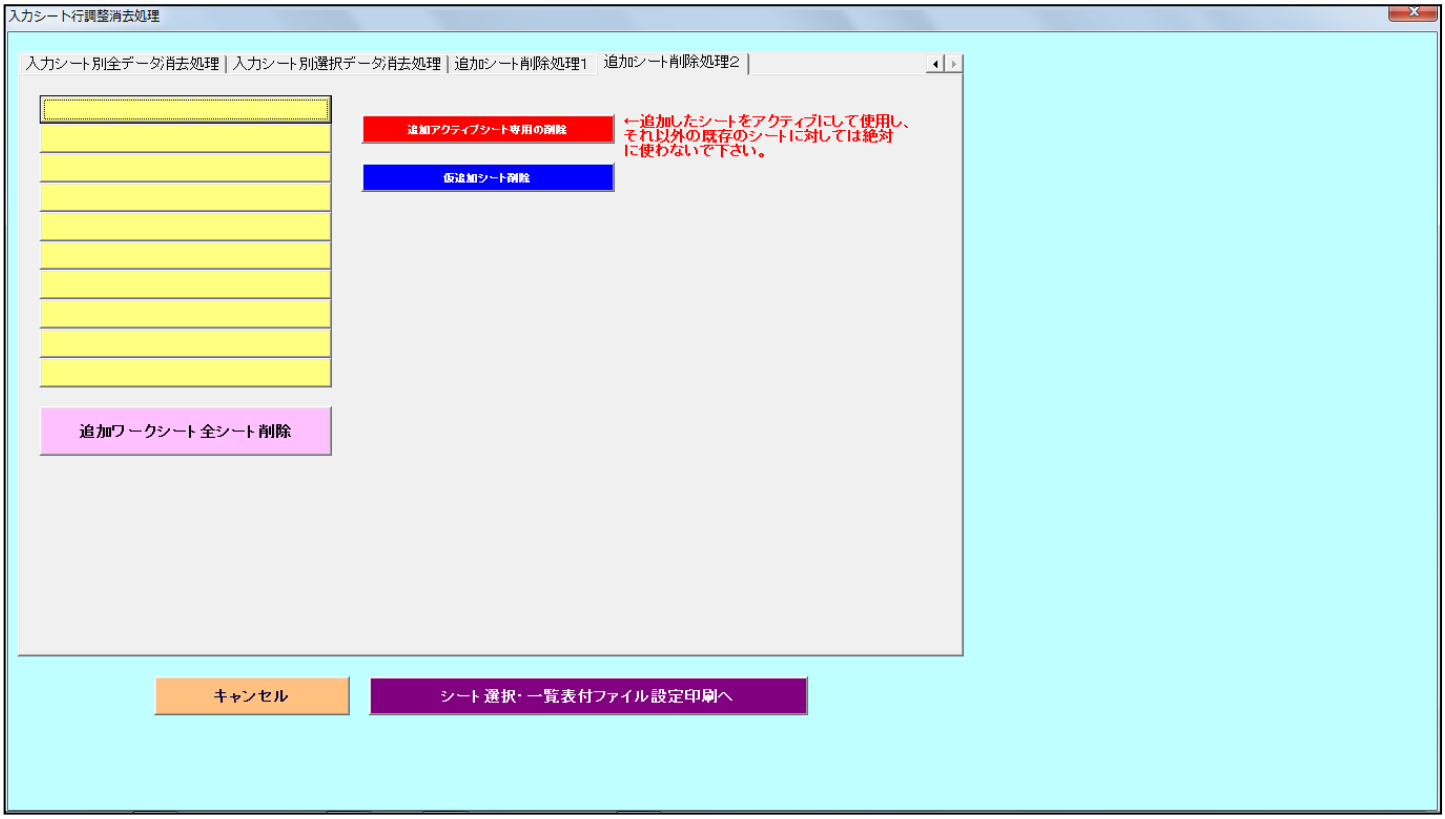


Fタブ追加シート削除処理２上の機能

各「追加シート」に対応するコマンドボタンをクリックすることによって、追加シートを削除する機能があります。

上のユーザーフォーム図 F5719のタブ 追加シート削除処理2 を選択すると、次の図 F5760の画面のように表示されます。

F5760



a コマンドボタン追加ワークシート 55 削除～追加ワークシート 64 削除の機能

各追加シート「追加ワークシート 55」～「追加ワークシート 64」に対応するコマンドボタンをクリックすることによって、追加シートを削除する機能があります。

この機能も上の「E タブ追加シート削除処理１」上の機能コマンドボタン追加ワークシート 1 削除～追加ワークシート 54 削除の機能」と同じですので説明は省略します。

b コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能

全ての「追加シート」を削除する機能があります。

上のユーザーフォーム図 F5760 のコマンドボタン 追加ワークシート全シート削除 をクリックすると「追加ワークシート全削除処理」開始され、途中下のユーザーフォーム図 F5761 が表示され、その次のユーザーフォーム図 F5762 が表示されたら処理は完了します。この処理の結果、シート「追加ワークシート名設定」の状況は、更にその次のユーザーフォーム図 F5762 のようになります。

図 F5761

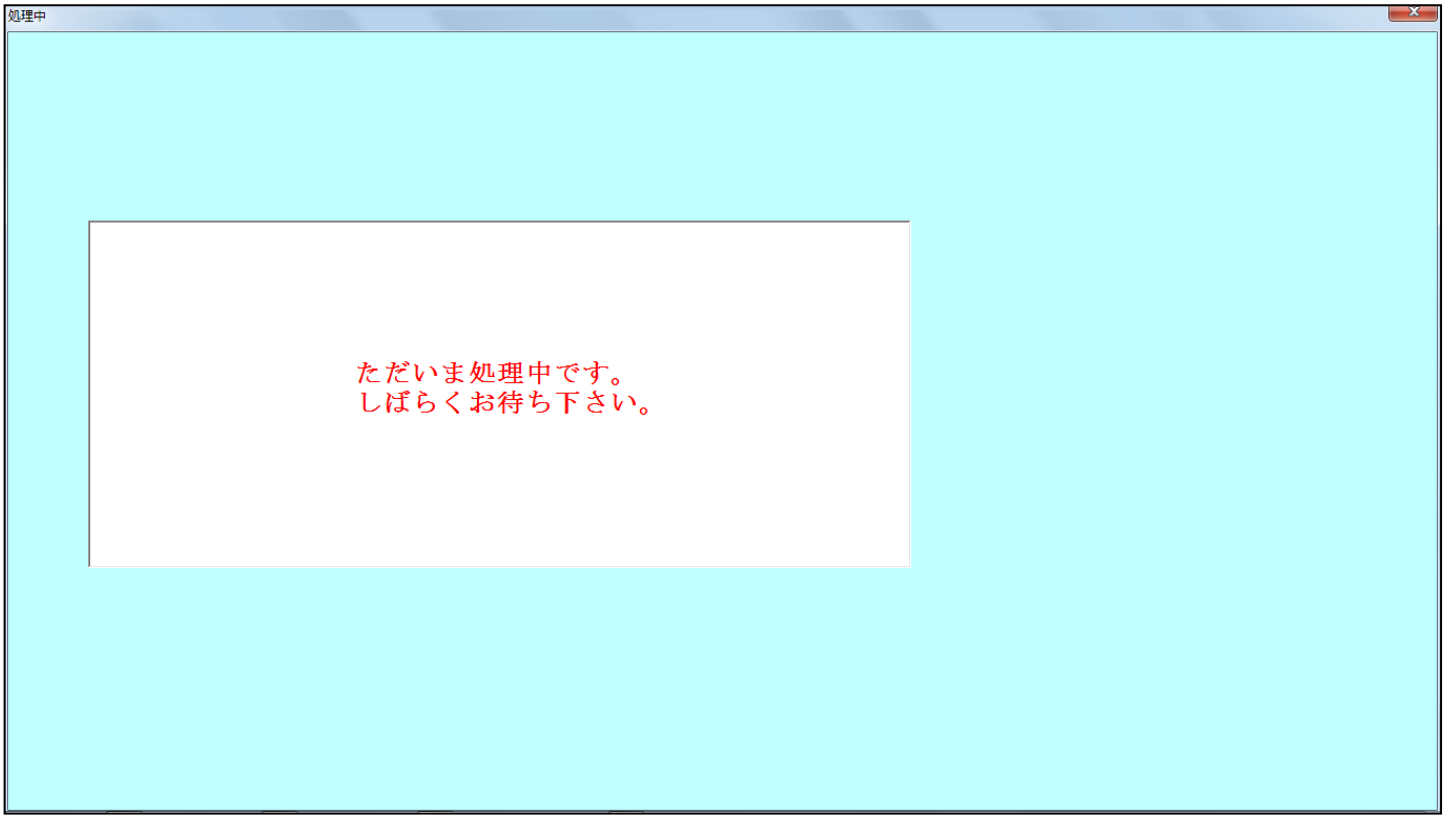
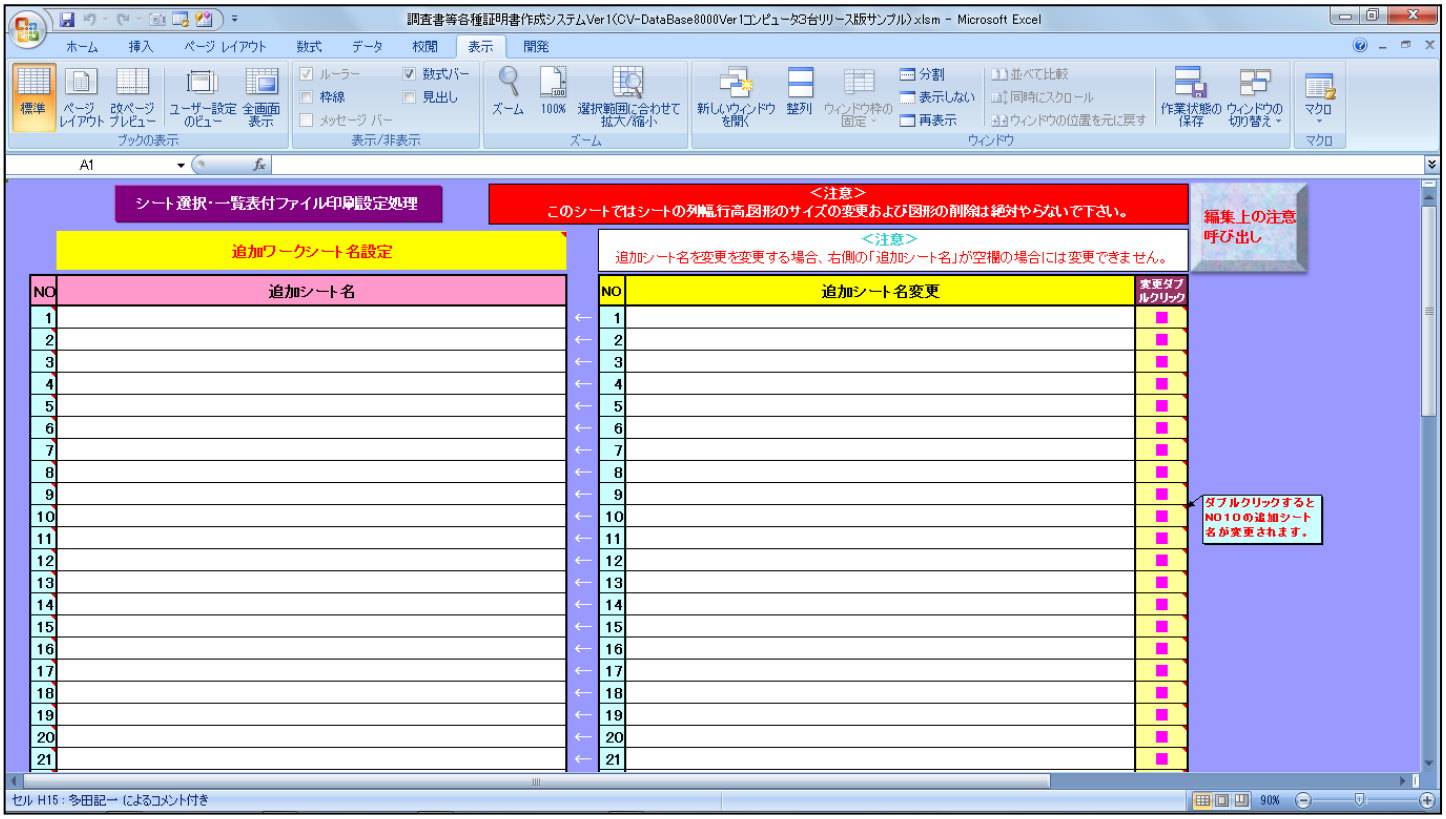


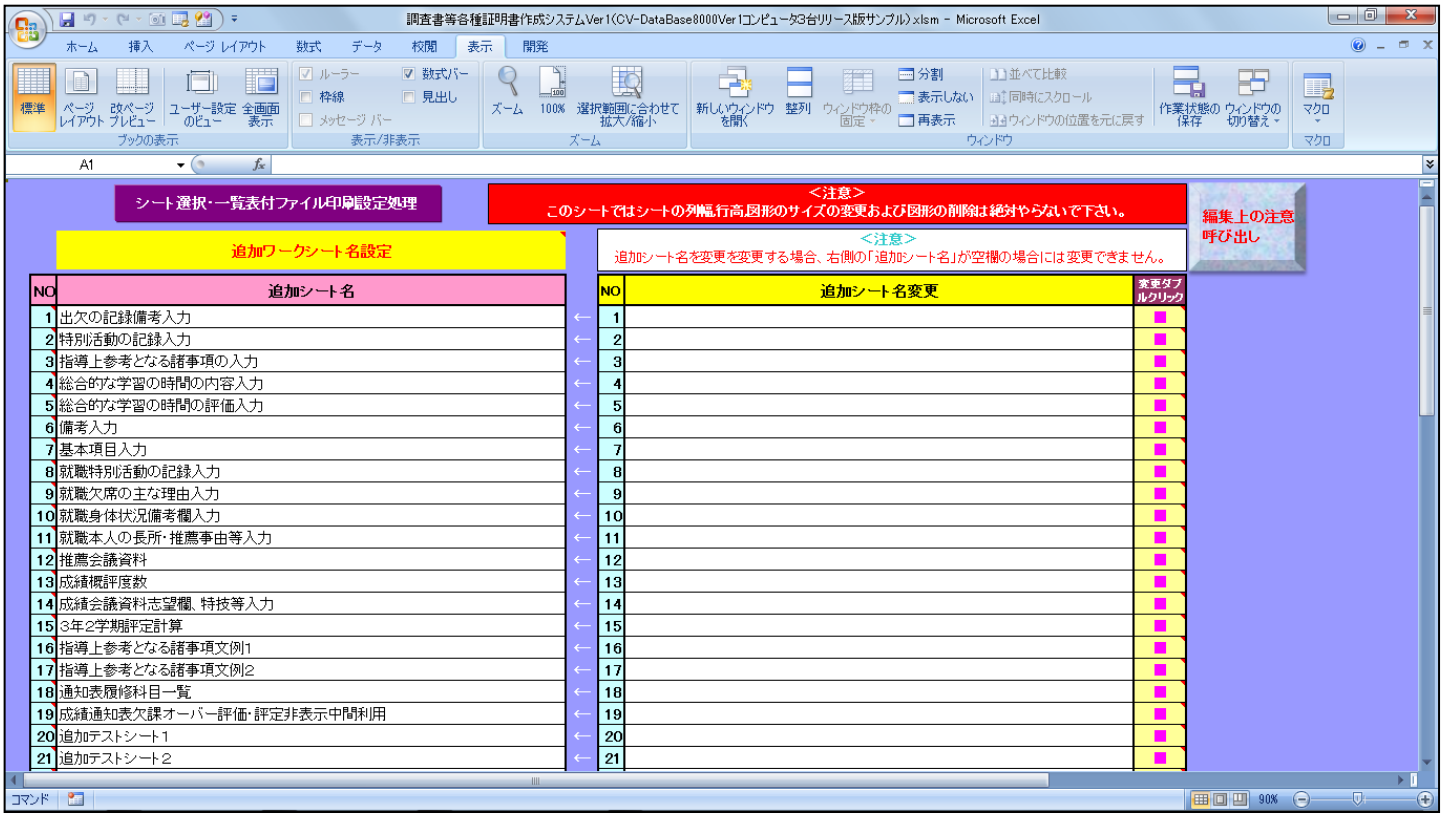
図 F5762

図 F5763



なお、追加ワークシート全削除処理の前のシート「追加ワークシート名設定」の状況は、次の図 F5764のようになっていました。

図 F5764

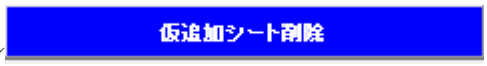


c コマンドボタン追加アクティブシート専用の削除の機能

上のユーザーフォーム図 F5760 のコマンドボタン

を用いて処理する機能は、このファイルシステムを開発する段階で、システムの開発者が便宜的に作成し使用していたものです。一般ユーザーが使用する場合、システムの破壊にもつながりますので、**使用は絶対しないでください**。

d コマンドボタン仮追加シート削除の機能

上のユーザーフォーム図 F5760 のコマンドボタン 

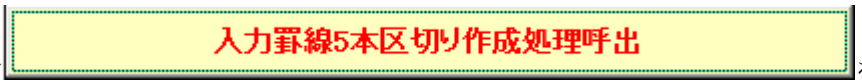
を用いて処理する機能も、このファイルシステムを開発する段階で、システムの開発者が便宜的に作成し使用していたものです。一般ユーザーが使用する場合、システムの破壊にもつながりますので、**使用は絶対しないでください**。

（5）コマンドボタン入力罫線 5 本区切り作成処理呼出の機能：

次の図 F5765 は、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出 5 の画面です。

このタブには、「入力シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能をもつ、ユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート行追加削除処理呼出」、「入力シート行調整消去処理呼出」、「選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出」、「入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出」、「入力罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「入力罫線区切り無し作成処理呼出」および「編集シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能や、ID 番号の再ナンバリングの機能をのをもつユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除 DATA 入力準備罫線無し準備処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理呼出」が配置されております。

図 F5765

上の図 F5765 のコマンドボタン 

をクリックすると、ユーザーフォーム「入力罫線 5 本区切り作成処理」が呼び出され次の図 F5766 の画面が表示されます。

図 F5766

入力罫線 5 本区切り作成処理の機能

ユーザーフォーム「入力罫線 5 本区切り作成処理」では、40 枚の入力シート「入力 AA1」～「入力 BB10」の表部分のデーター入力行を追加や削除したり、表部分のデーターを消去したり、また、マクロ処理を通して作成した追加シートを削除する機能や入力シートの表部分のデーター入力行の入力可能行数を調査したりする機能が備わっています。

（注意）以下ユーザーフォーム「入力罫線 5 本区切り作成処理」に関する説明は,

【１５】 システム「CV-DataBaseAdvance8000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」のユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」の各種機能使用の解説 ［1］ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ設定シート等選択,処理呼出１上の機能（21）コマンドボタン入力シート行調整消去処理呼出の機能

の箇所と多少異なる機能もあるにせよほとんど同じですが、再度以下に記載させて頂きます。

Aタブ入力シート一括行追加削除消去処理等上の機能

a コマンドボタン入力シート入力可能行数調査の機能

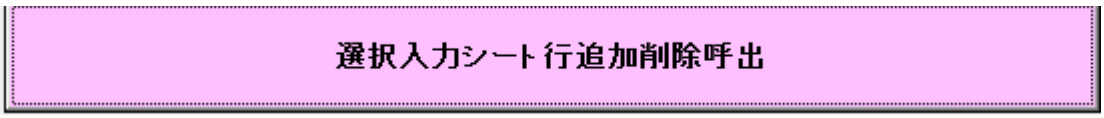
上のユーザーフォーム図 F5766のコマンドボタン 入力シート入力可能行数調査 をクリックすると、次の図 F5767のようにシート「入力シート入力可能行数調査」が選択され、40 枚の各入力シートにおける表部分の現在のデーター入力行の入力可能行数を調査することができます。

図 F5767はファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 リリース版サンプル）.xlsm」のものです。

図 F5767

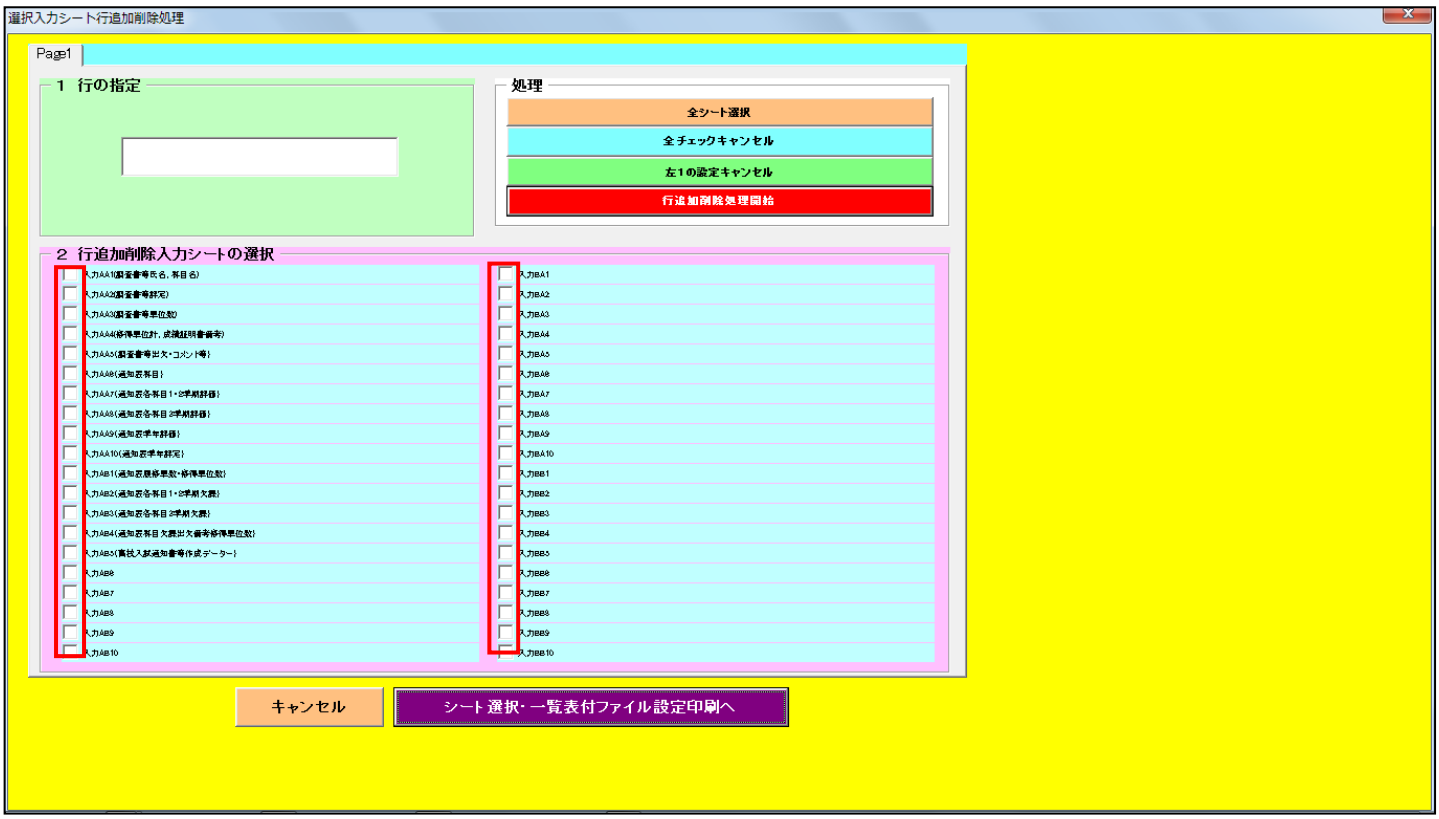
b コマンドボタン選択入力シート行追加削除呼出の機能：

上のユーザーフォーム図 F5766 のコマンドボタン



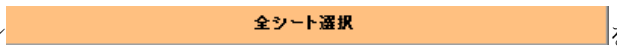
をクリックすると、下の図 F5768 のようにユーザーフォーム「選択入力シート行追加削除処理」の画面が表示されます。

図 F5768

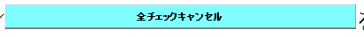


上の図 F5768において の白いところに入力行を入力し、表部分のデーター行を追加・削除したいシートチェックボックスの□のところにチェックを入れてコマンドボタン

をクリックするとチェックをいれたそれぞれのシートの表部分のデーター行の追加・削除処理が開始されます。なお、表部分のデーター行を追加・削除したいシートをチェックを入れて選択する場合、コマンドボタン

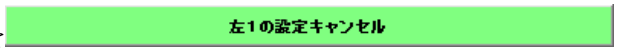


をクリックすると全入力シートの箇所にチェックが入り、また、コマンドボタン



をクリックするとすべての入力シートのチェックが外されます。また、コマンドボタン

を

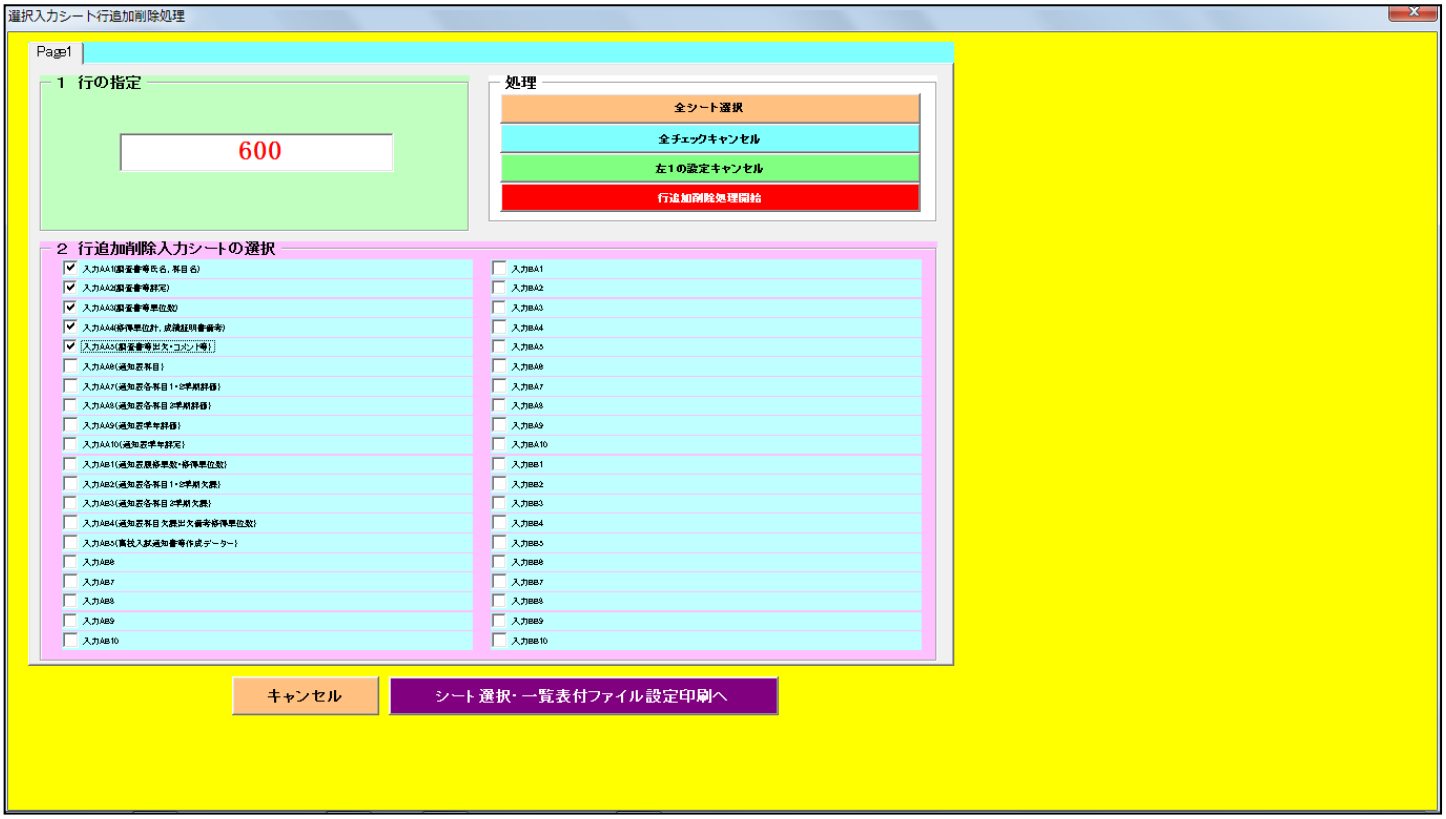


クリックすると 白いところに入力した行数が消去されます。

具体的にファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」上で入力行を指定し、入力シートを選択して実行してみましょう。

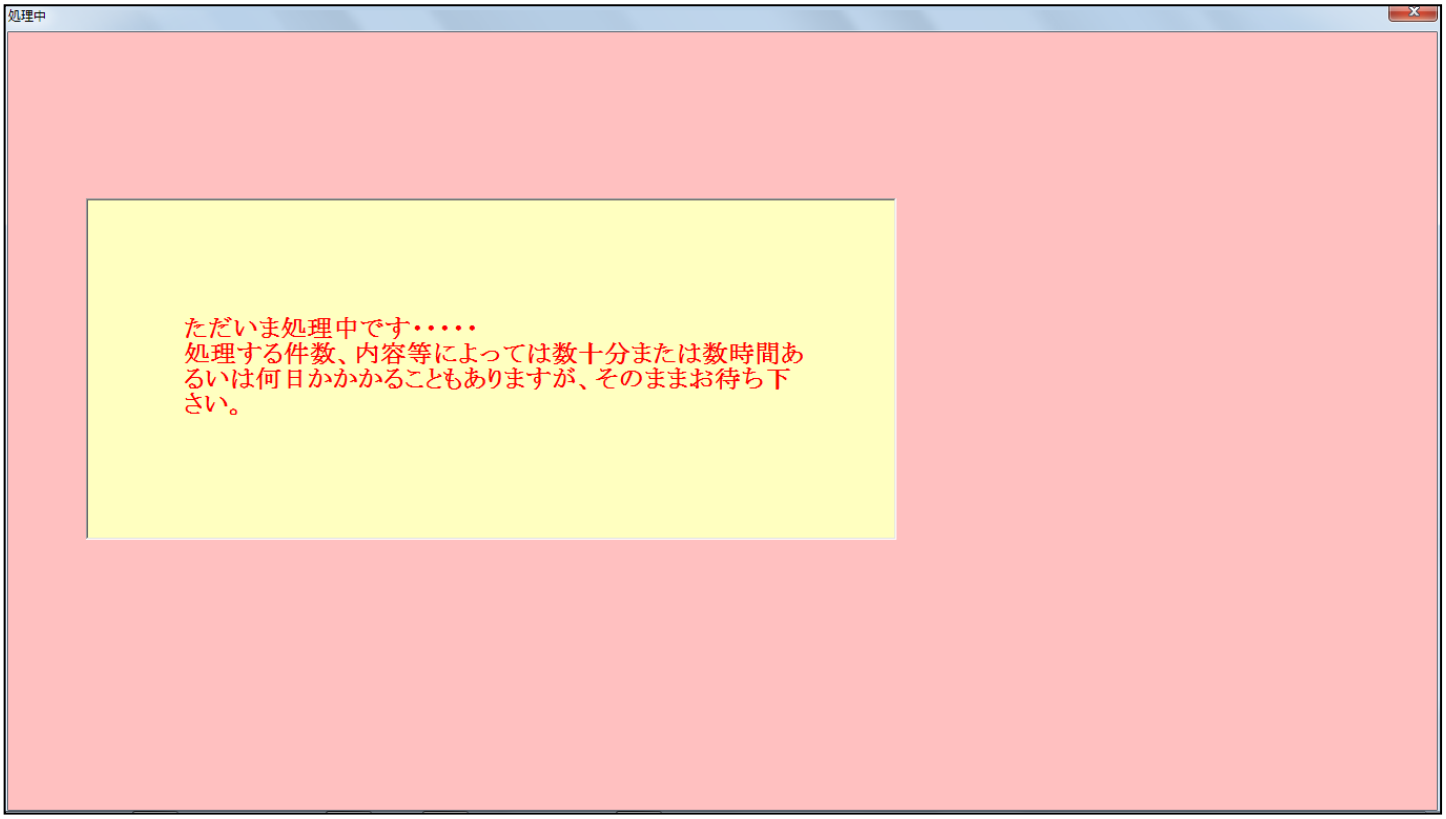
まず、次の図 F5769のように入力行を指定し、入力シートを選択ます。

図 F5769



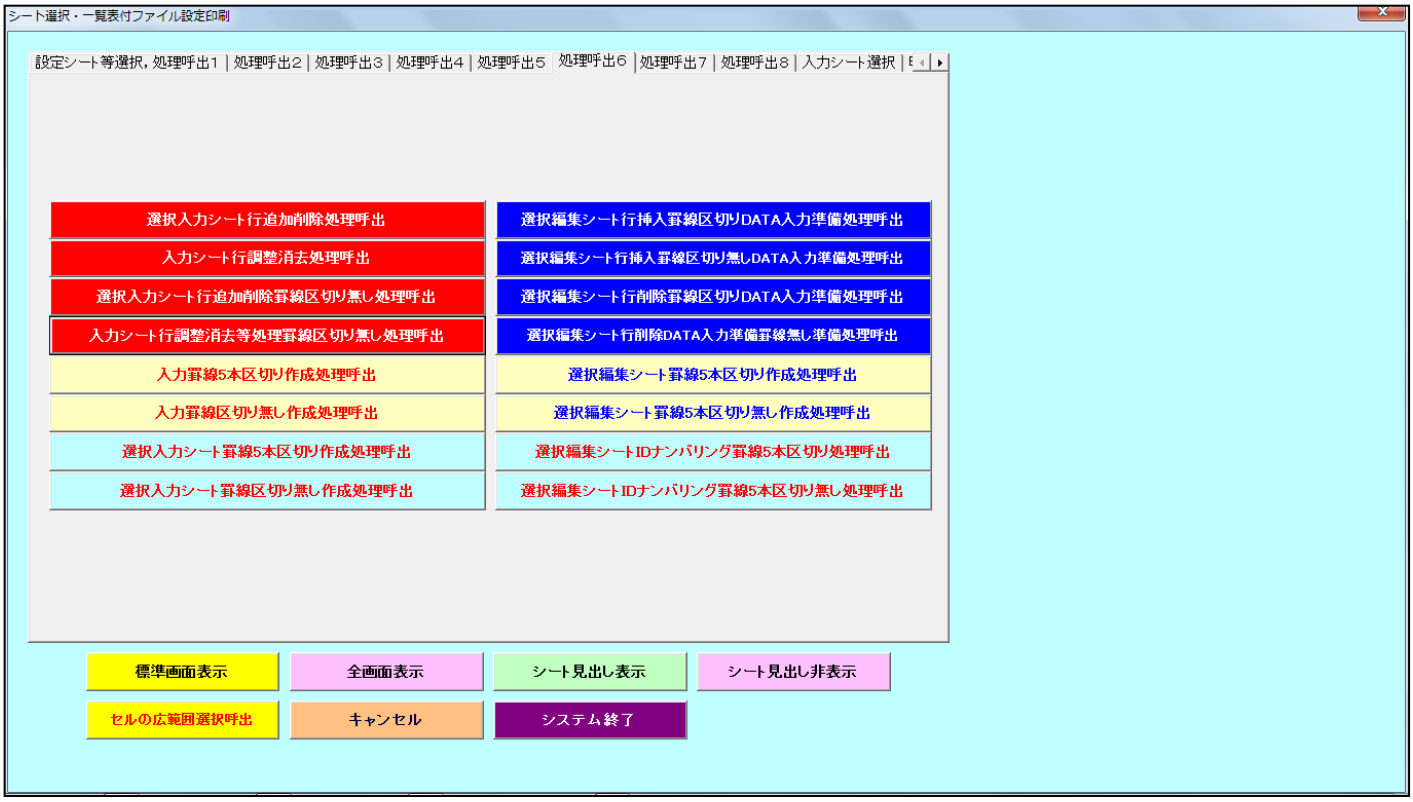
次にコマンドボタン 行追加削除処理開始 をクリックして実行開始すると、次の図 F5770 の画面が表示されます。

図 F5770



処理が終了すると次の図 F5771 のようにメインユーザーフォームが表示されます。

図 F5771



各入力シートのデーター入力行の入力可能行数は処理実行前は上の図 F5767 のようになっていましたが、処理実行後、再度シート「入力シート入力可能行数調査」を選択してみると次の図 F5772 のようになっていることが確認できます。

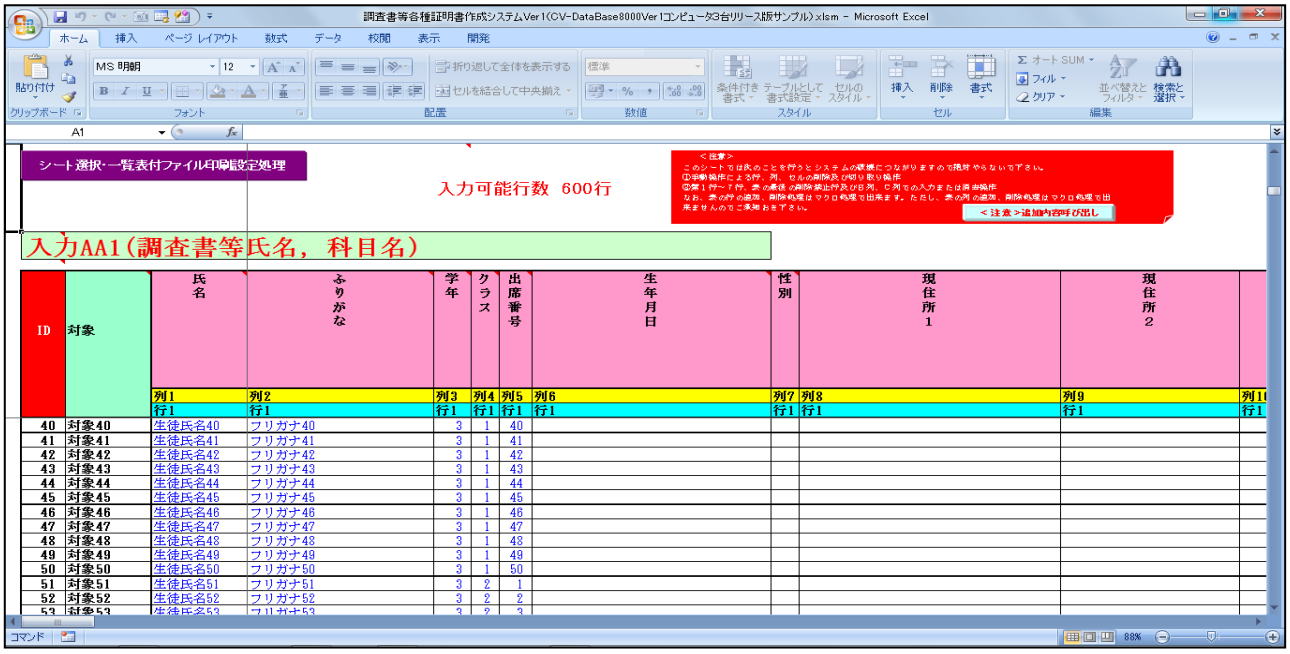
図 F5772

入力シート名	入力可能行数	入力シート名	入力可能行数
入力AA1(調査書等氏名，科目名)	600	入力BA1	500
入力AA2(調査書等評定)	600	入力BA2	500
入力AA3(調査書等単位数)	600	入力BA3	500
入力AA4(修得単位計，成績証明書備考)	600	入力BA4	500
入力AA5(調査書等出欠・コメント等)	600	入力BA5	500
入力AA6(通知表科目)	500	入力BA6	500
入力AA7(通知表各科目1・2学期評価)	500	入力BA7	500
入力AA8(通知表各科目3学期評価)	500	入力BA8	500
入力AA9(通知表学年評価)	500	入力BA9	500
入力AA10(通知表学年評定)	500	入力BA10	500
入力AB1(通知表履修単数・修得単位数)	500	入力BB1	500
入力AB2(通知表各科目1・2学期欠課)	500	入力BB2	500
入力AB3(通知表各科目3学期欠課)	500	入力BB3	500
入力AB4(通知表科目欠課出欠備考修得単位数)	500	入力BB4	500

また、メインユーザーフォームのタブ 入力シート選択 内のコマンドボタン

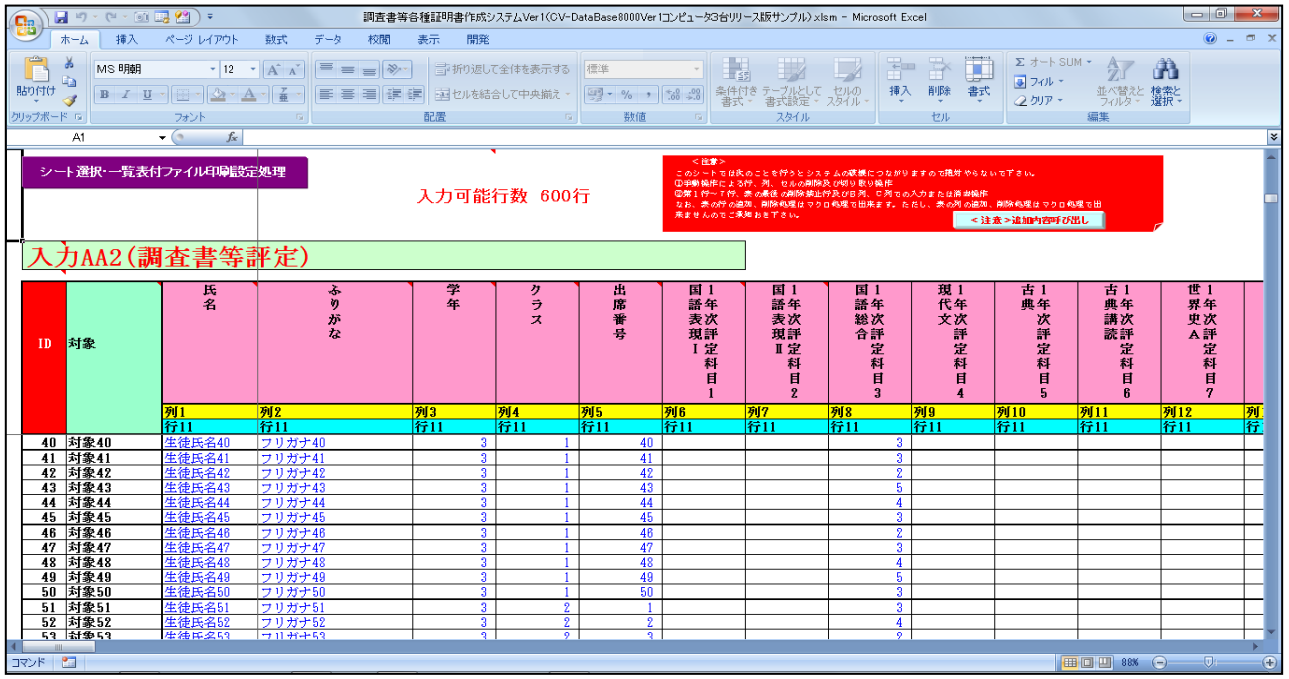
入力AA1(調査書等氏名，科目名)、入力AA2(調査書等評定)、入力AA3(調査書等単位数)、入力AA4(修得単位計，成績証明書備考)、入力AA5(調査書等出欠・コメント等)をクリックすると、それぞれ次の図 F5773～図 F5777 のようになっていることも確認できます。入力シートのそれぞれの上側に赤字で入力可能行数が 入力可能行数 600行 と表示されています。

図 F5773



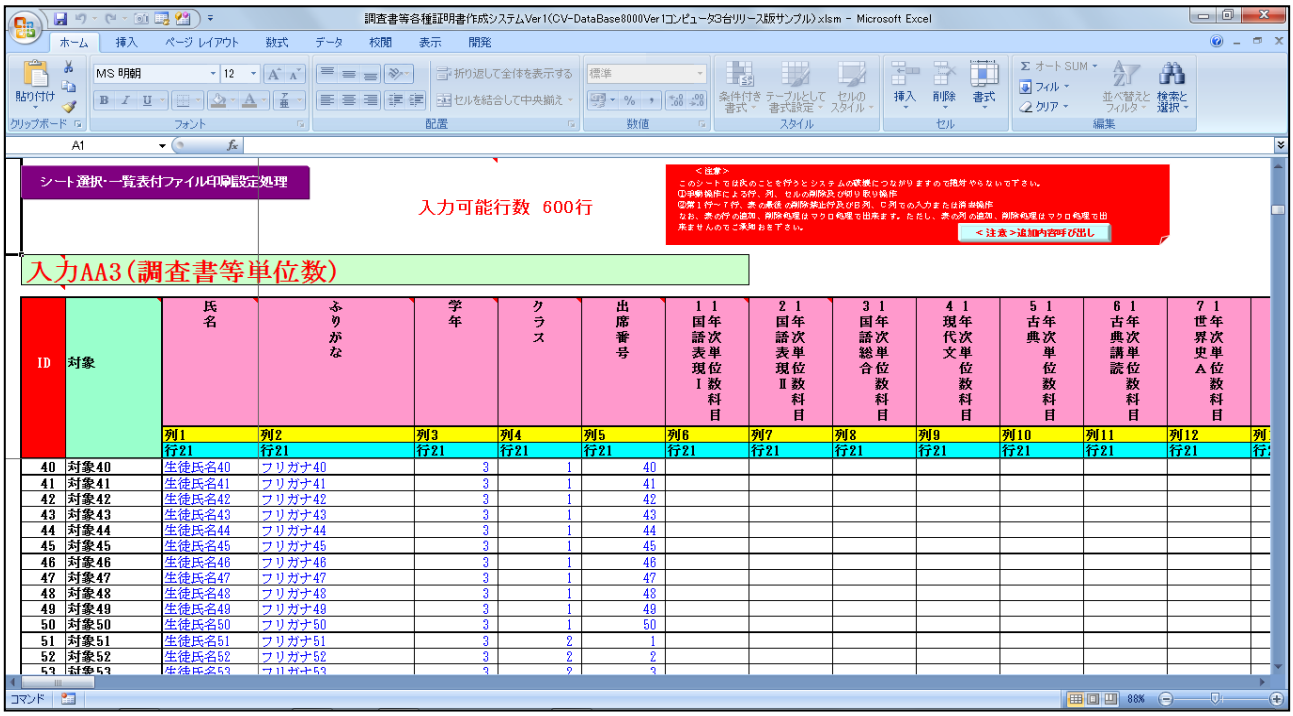
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1 行1	列2 行1	列3 行1	列4 行1	列5 行1	列6 行1	列7 行1	列8 行1	列9 行1	列10 行1
40	対象40	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40					
41	対象41	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41					
42	対象42	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42					
43	対象43	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43					
44	対象44	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44					
45	対象45	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45					
46	対象46	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46					
47	対象47	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47					
48	対象48	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48					
49	対象49	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49					
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50					
51	対象51	生徒氏名51	フリガナ51	3	2	1					
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2					
53	対象53	生徒氏名53	フリガナ53	3	2	3					

図 F5774



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	国1年次評定科目1	国1年次評定科目2	国1年次評定科目3	現1年次評定科目4	古1年次評定科目5	古1年次講読評定科目6	世1年次評定科目7	
		列1 行11	列2 行11	列3 行11	列4 行11	列5 行11	列6 行11	列7 行11	列8 行11	列9 行11	列10 行11	列11 行11	列12 行11	列13 行11
40	対象40	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40			3					
41	対象41	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41			3					
42	対象42	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42			2					
43	対象43	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43			5					
44	対象44	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44			4					
45	対象45	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45			3					
46	対象46	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46			2					
47	対象47	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47			3					
48	対象48	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48			4					
49	対象49	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49			5					
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50			3					
51	対象51	生徒氏名51	フリガナ51	3	2	1			3					
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2			4					
53	対象53	生徒氏名53	フリガナ53	3	2	3			2					

図 F5775



調査書等各種証明書作成システムVer1(CV-DataBase8000Ver1コンピュータ3台リリース版サンプル).xlsm - Microsoft Excel

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

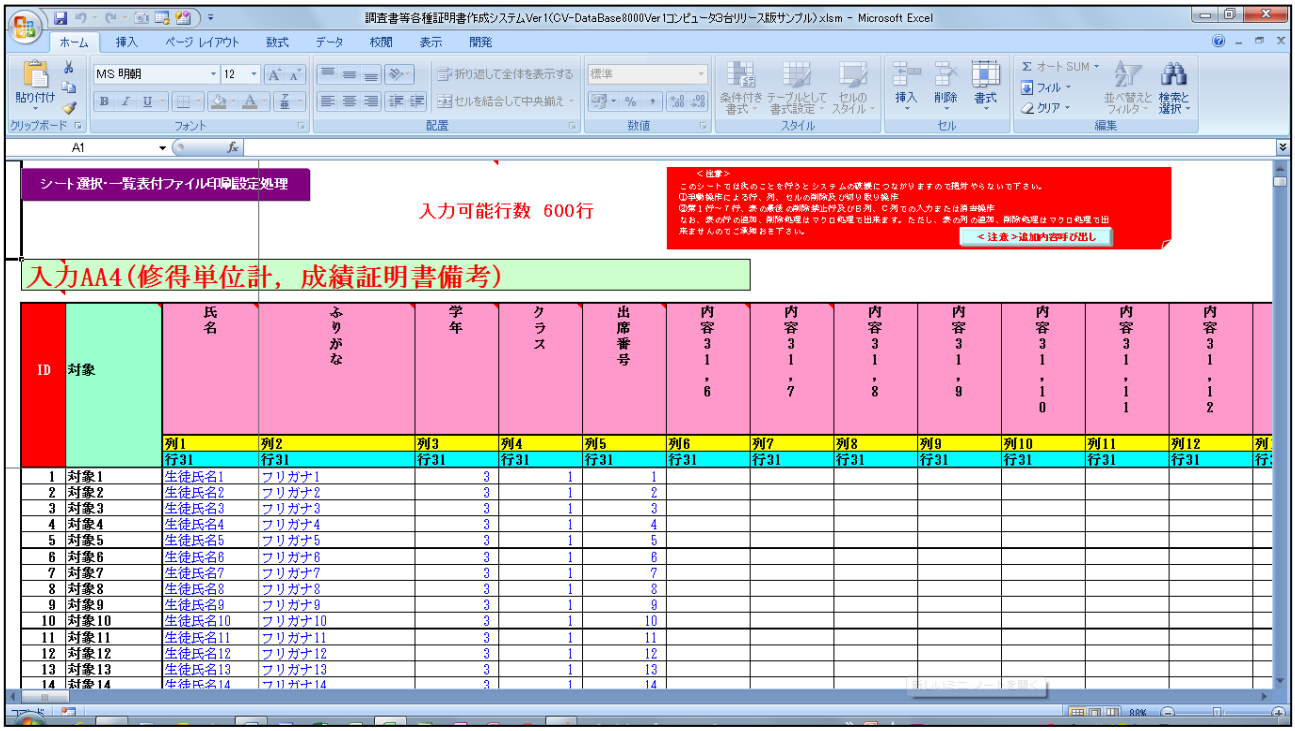
入力可能行数　600行

＜注意＞
このシートでは氏名のことを伴うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないでください。
①挿入操作による行、列、セルの削除及び切り取り操作
②第1行～7行、表の最後の削除禁止行及び8列、C列での入力または貼り付け操作
なお、表の行の追加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の追加、削除処理はマクロ処理で出来ませんのでご承知おきください。
＜注意＞追加与否呼び出し

入力AA3(調査書等単位数)

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	11国語表現Ⅰ単位数科目	21国語表現Ⅱ単位数科目	31国語総合単位数科目	41現代文単位数科目	51古典単位数科目	61古典講読単位数科目	71世界史A単位数科目
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12
		行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21
40	対象40	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40							
41	対象41	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41							
42	対象42	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42							
43	対象43	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43							
44	対象44	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44							
45	対象45	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45							
46	対象46	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46							
47	対象47	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47							
48	対象48	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48							
49	対象49	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49							
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50							
51	対象51	生徒氏名51	フリガナ51	3	2	1							
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2							
53	対象53	生徒氏名53	フリガナ53	3	2	3							

図 F5776



調査書等各種証明書作成システムVer1(CV-DataBase8000Ver1コンピュータ3台リリース版サンプル).xlsm - Microsoft Excel

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

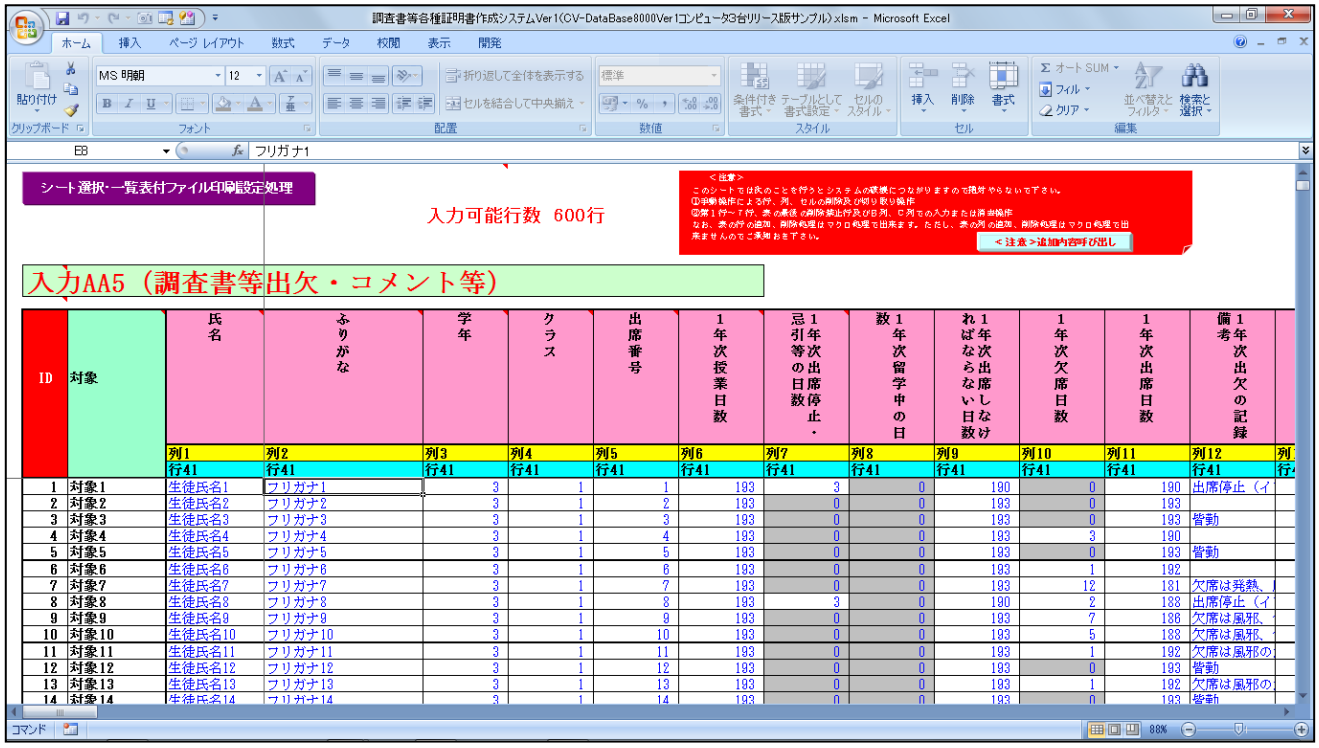
入力可能行数　600行

＜注意＞
このシートでは氏名のことを伴うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないでください。
①挿入操作による行、列、セルの削除及び切り取り操作
②第1行～7行、表の最後の削除禁止行及び8列、C列での入力または貼り付け操作
なお、表の行の追加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の追加、削除処理はマクロ処理で出来ませんのでご承知おきください。
＜注意＞追加与否呼び出し

入力AA4(修得単位計，成績証明書備考)

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	内容31,6	内容31,7	内容31,8	内容31,9	内容31,10	内容31,11	内容31,12
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12
		行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1							
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2							
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3							
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4							
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5							
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6							
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7							
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8							
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9							
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10							
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11							
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12							
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13							
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14							

図 F5777



なお、「行の指定」で現在のデーター入力行の入力可能行数 500 よりも小さな値、例えば 200 を入力すると、処理をする入力シートの 201～500 行のそれぞれの既に入力されていたデーターは削除されてしまい、もとに戻せなくなりますので、くれぐれもご注意をお願いします。

c コマンドボタン 全入力シート一括罫線 5 本区切り複写処理 の機能

全ての「入力シート」における表に対し、罫線を 5 行おきに区切りを入れる機能があります。

上のユーザーフォーム 図 F5766 のコマンドボタン

全入力シート一括罫線5本区切り複写処理

をクリックすると、「全入力シート一括罫線 5 本区切り複写処理」が開始され、途中下の 図 F5778 のユーザーフォーム表示された後、更に 図 F5779 のユーザーフォームが表示されたら「全入力シート一括罫線 5 本区切り複写処理」が完了します。例えば、仮に入力シートであるシート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」の全入力シート一括罫線 5 本区切り複写処理前の状況が 図 F5780 のようになっていた場合、全入力シート一括罫線 5 本区切り複写処理後の状況は 図 F5781 のようになります。他の全ての「入力シート」についても同様な結果となります。ただし、 図 F5780 および 図 F5781 は、結果が分かりやすくなるよう全画面表示した場合のものです。

図 F5778

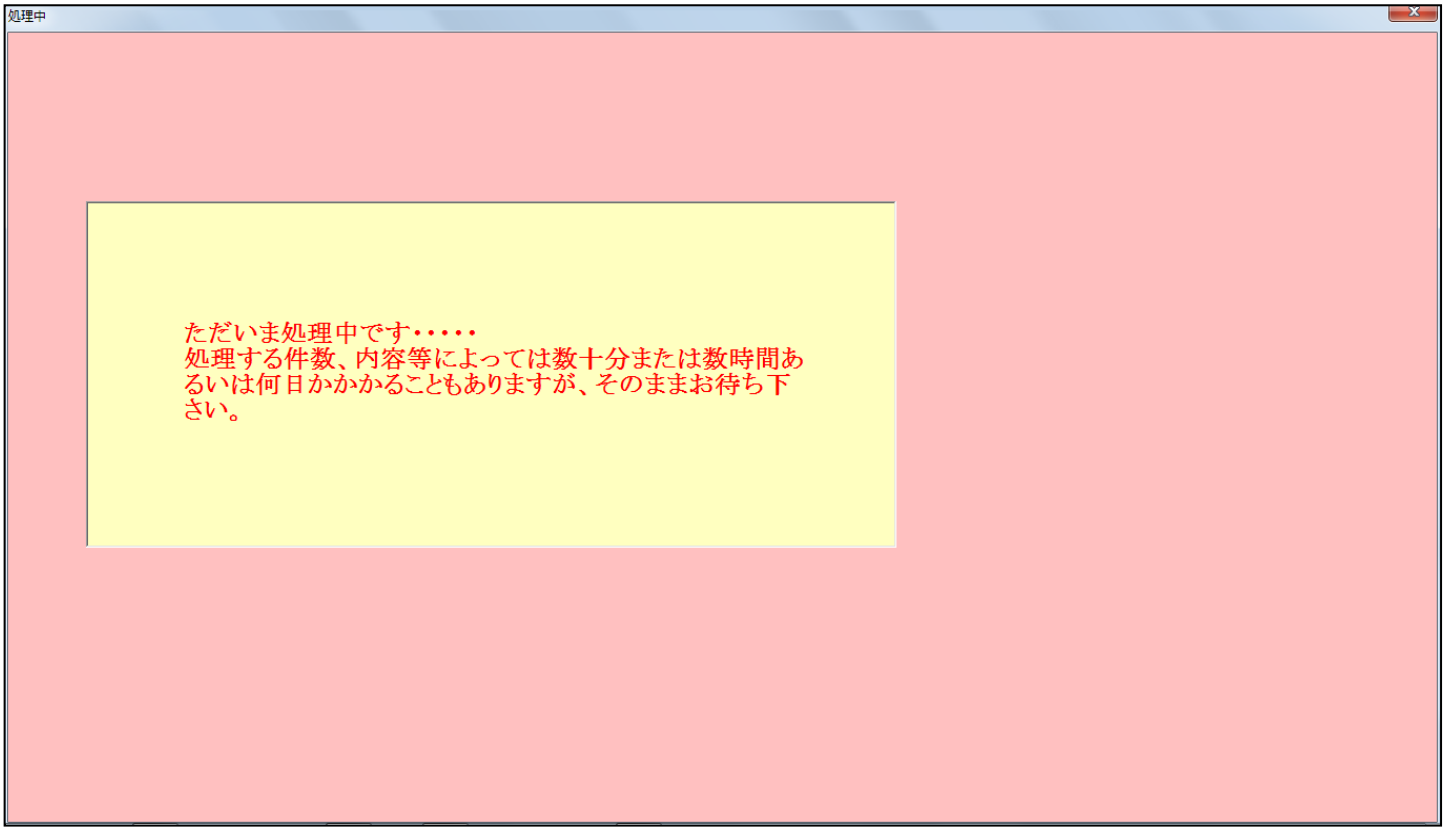
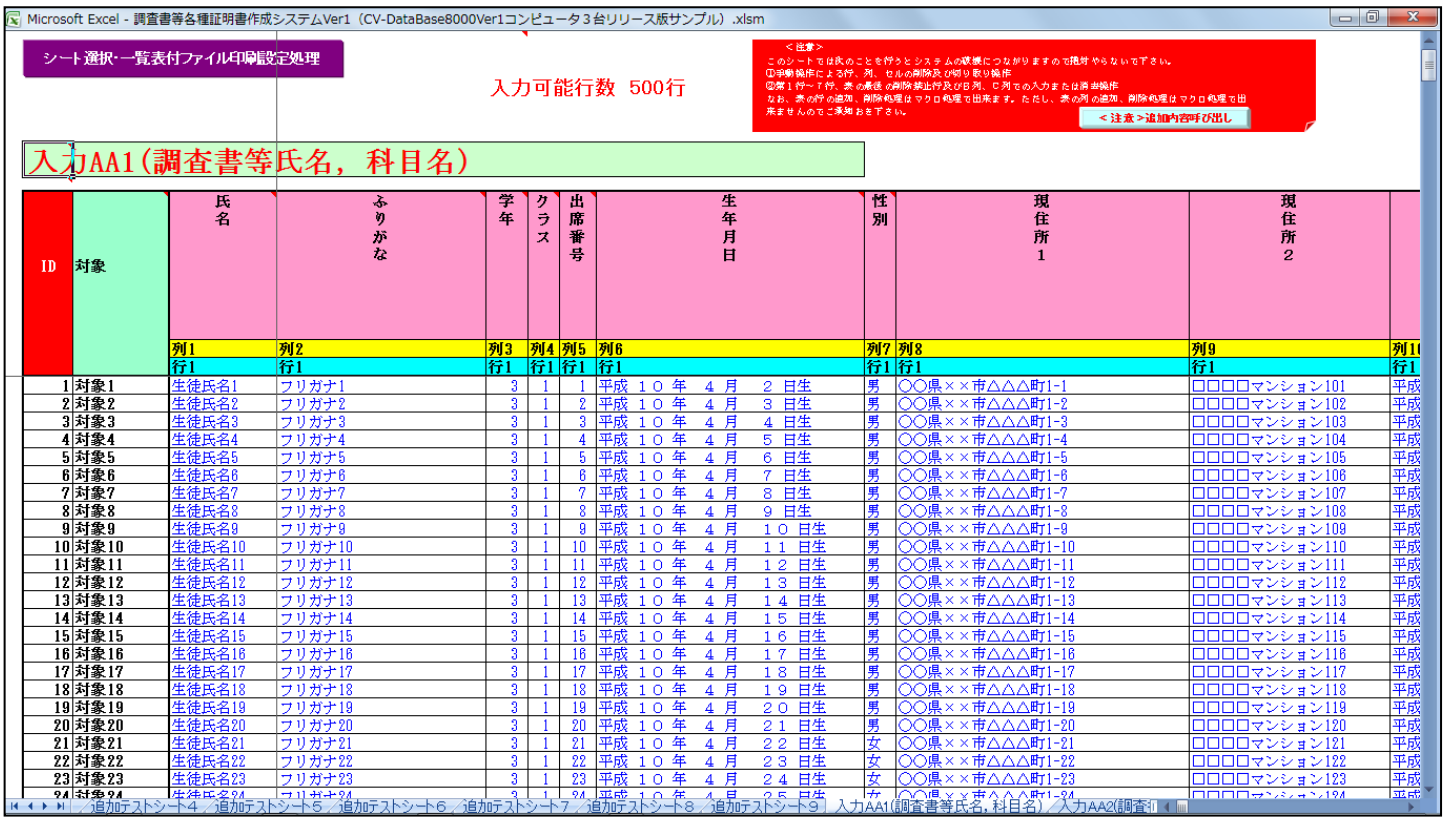


図 F5779

図 F5780



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択･一覧表付ファイル印刷設定処理

入力可能行数　500行

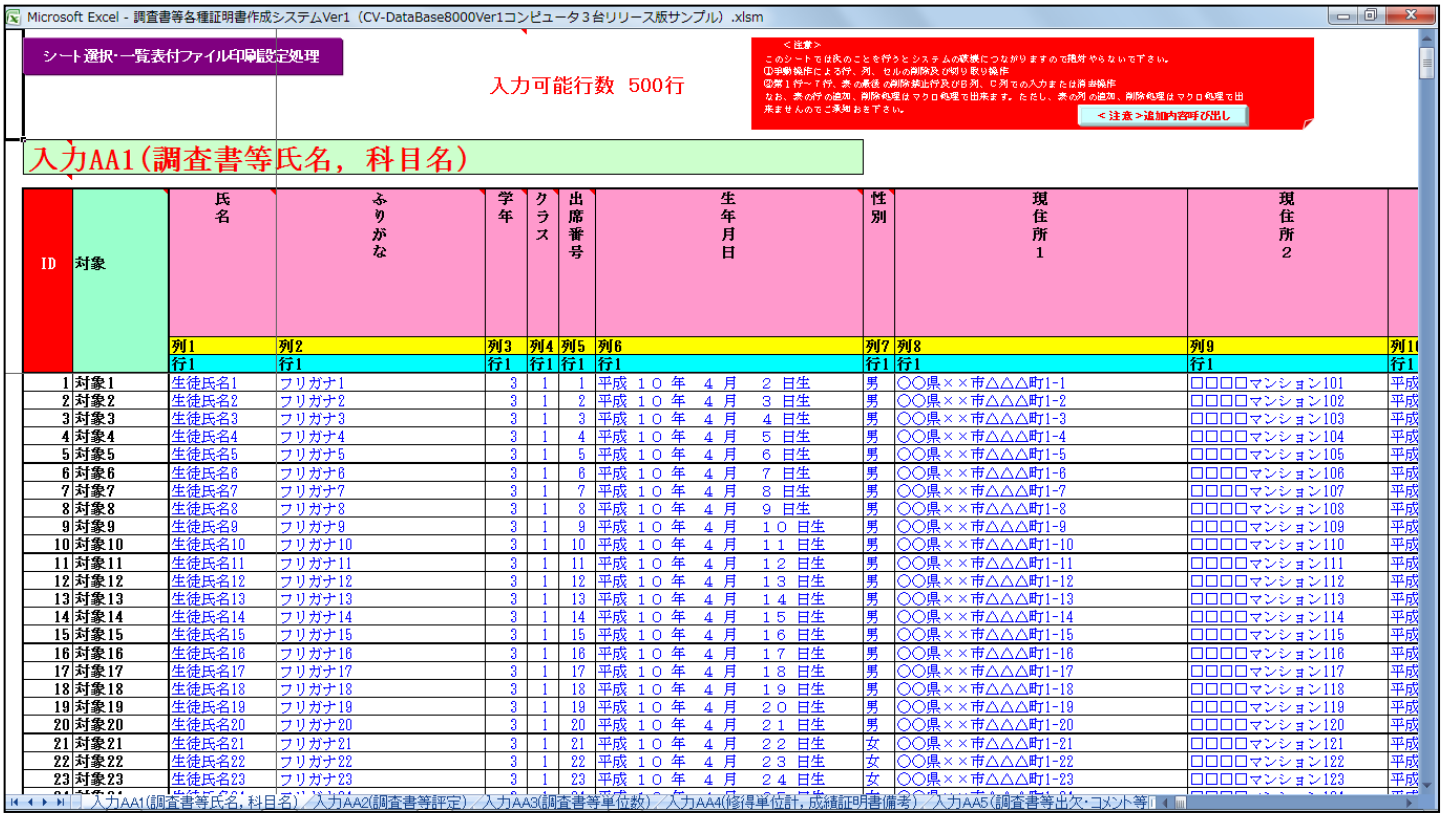
＜注意＞
このシートでは氏のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。
①手動操作による行、列、セルの削除及び切り取り操作
②第１行～７行、表の最後の削除禁止行及びB列、C列での入力または消去操作
なお、表の行の追加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の追加、削除処理はマクロ処理で出来ませんのでご承知おき下さい。
＜注意＞追加内容呼び出し

入力AA1(調査書等氏名，科目名)

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年　４月　７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年　４月　８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年　４月　９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年　４月　１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年　４月　１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年　４月　１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年　４月　１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年　４月　１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年　４月　１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年　４月　１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年　４月　１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年　４月　１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年　４月　１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年　４月　２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年　４月　２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年　４月　２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年　４月　２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年　４月　２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年　４月　２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成

追加テストシート４ / 追加テストシート５ / 追加テストシート６ / 追加テストシート７ / 追加テストシート８ / 追加テストシート９ / 入力AA1(調査書等氏名,科目名) / 入力AA2(調査

図 F5781



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択･一覧表付ファイル印刷設定処理

入力可能行数　500行

＜注意＞
このシートでは氏のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。
①手動操作による行、列、セルの削除及び切り取り操作
②第１行～７行、表の最後の削除禁止行及びB列、C列での入力または消去操作
なお、表の行の追加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の追加、削除処理はマクロ処理で出来ませんのでご承知おき下さい。
＜注意＞追加内容呼び出し

入力AA1(調査書等氏名，科目名)

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年　４月　７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年　４月　８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年　４月　９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年　４月　１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年　４月　１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年　４月　１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年　４月　１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年　４月　１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年　４月　１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年　４月　１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年　４月　１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年　４月　１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年　４月　１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年　４月　２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年　４月　２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年　４月　２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年　４月　２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年　４月　２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

入力AA1(調査書等氏名,科目名) / 入力AA2(調査書等評定) / 入力AA3(調査書等単位数) / 入力AA4(修得単位計,成績証明書備考) / 入力AA5(調査書等出欠･コメント等

d コマンドボタン全入力シート全データー一括消去の機能

全ての「入力シート」における表の全てのデーターを消去する機能があります。

上のユーザーフォーム図 F5766のコマンドボタン

をクリックすると、「全入力シート全データー一括消去」が開始され、途中下の図 F5782のユーザーフォーム表示された後、更に図 F5783のユーザーフォームが表示されたら「全入力シート全データー一括消去」が完了します。例えば、入力シートであるシート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」の全入力シート全データー一括消去前の状況が図 F5784のようになっていた場合、全入力シート全データー一括消去後の状況は図 F5785のようになります。他の全ての「入力シート」についても同様な結果となります。ただし、図 F5784および図 F5785は、結果が分かりやすくなるよう全画面表示した場合のものです。

図 F5782

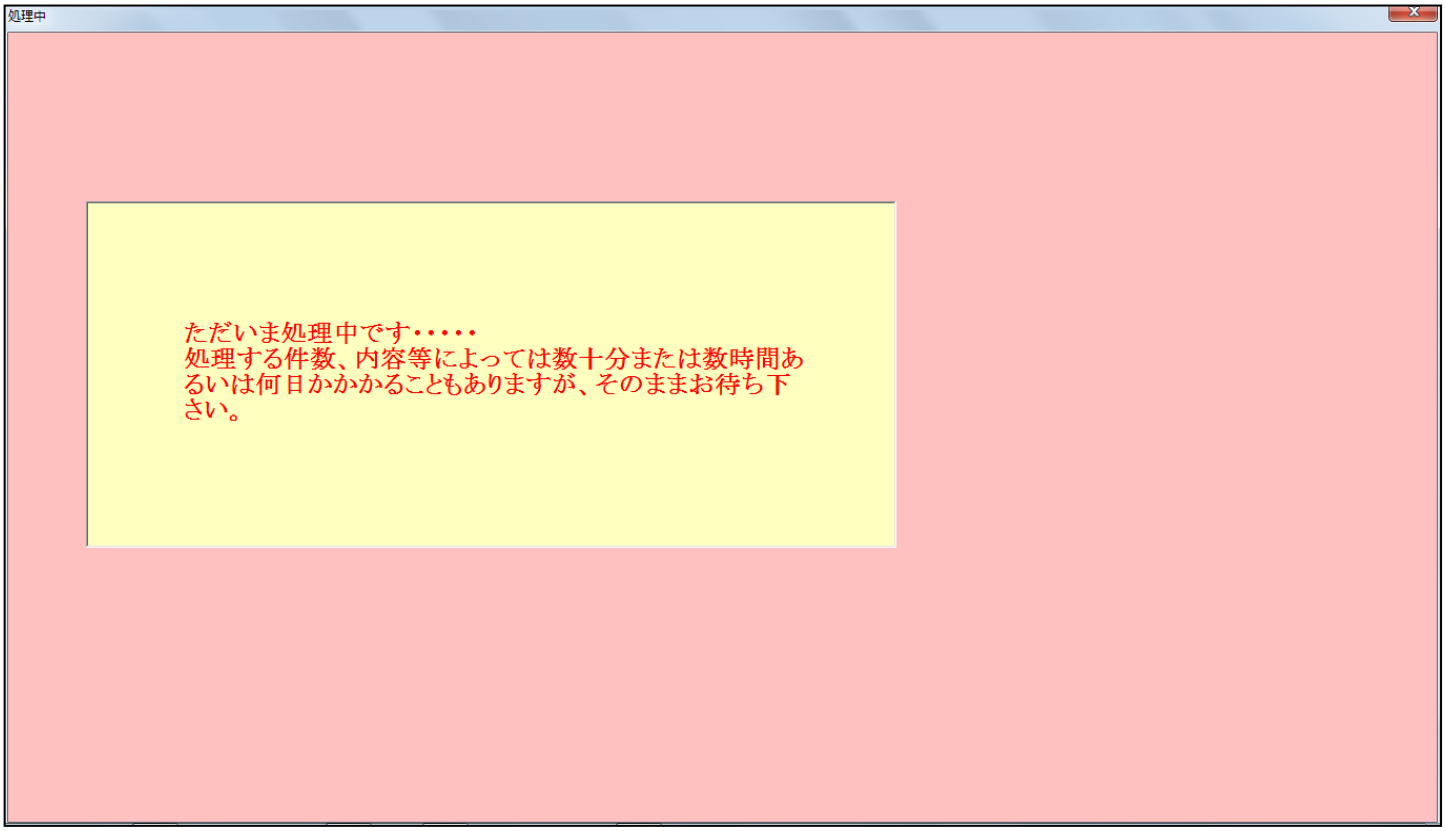


図 F5783

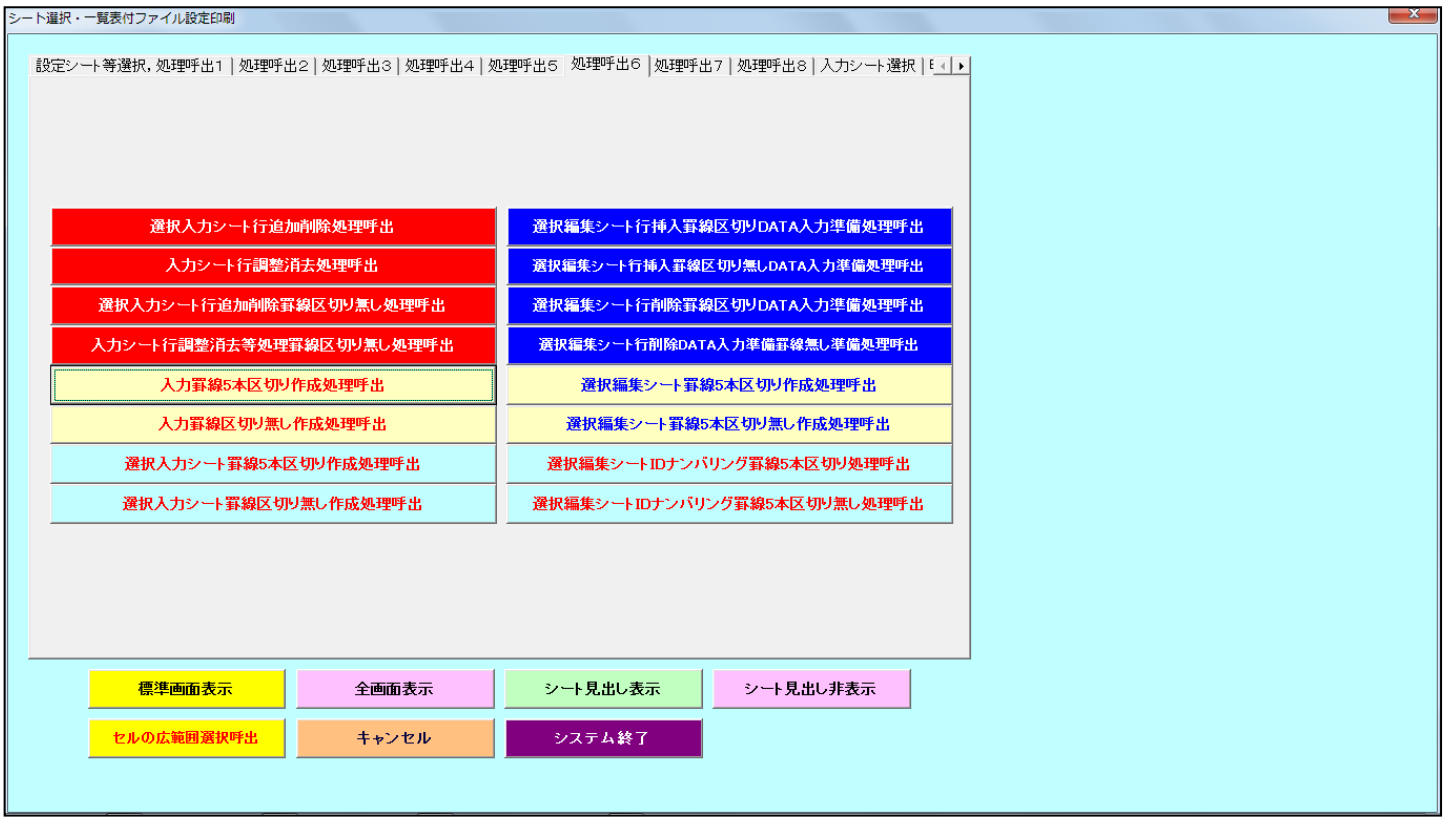
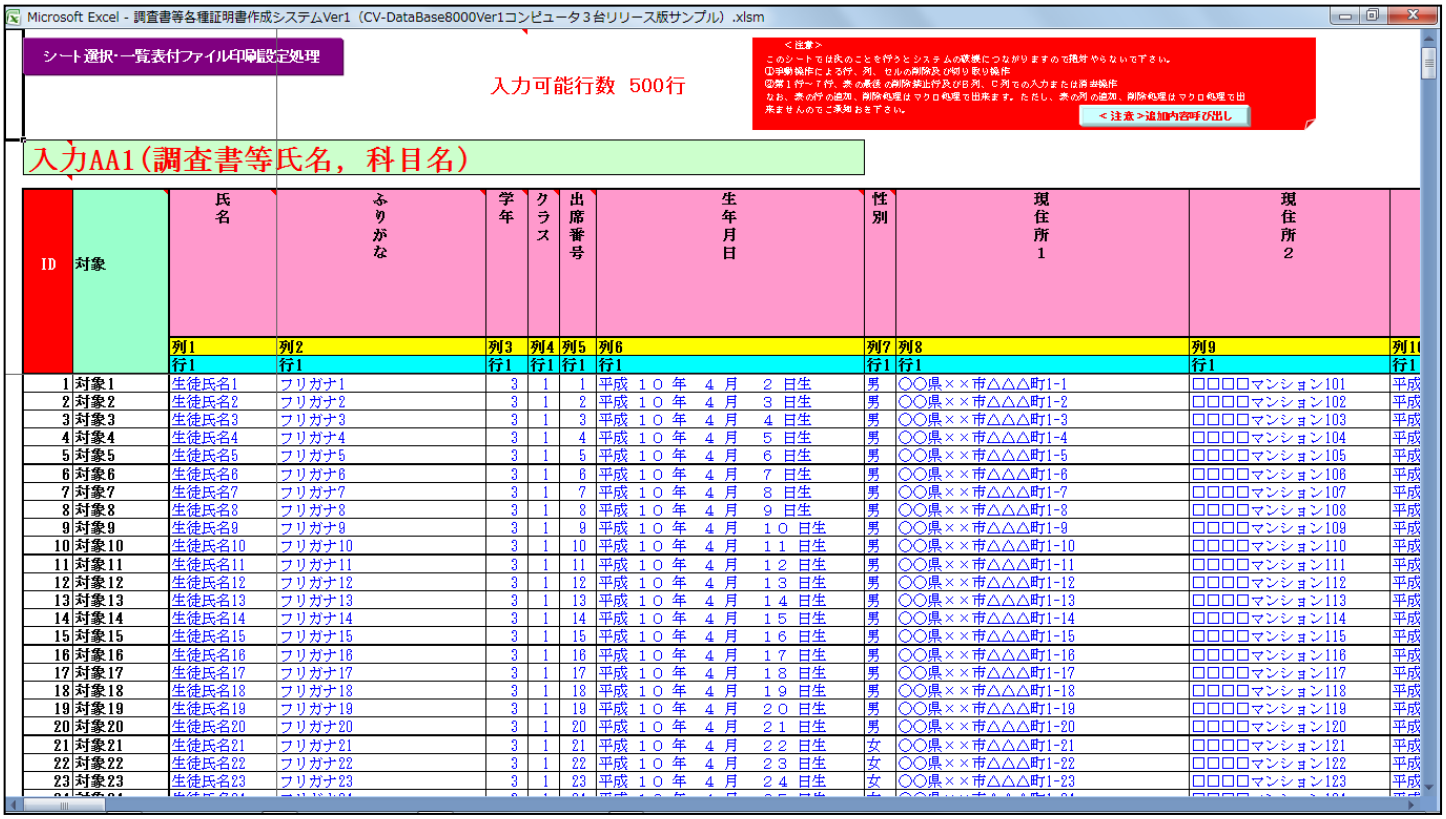
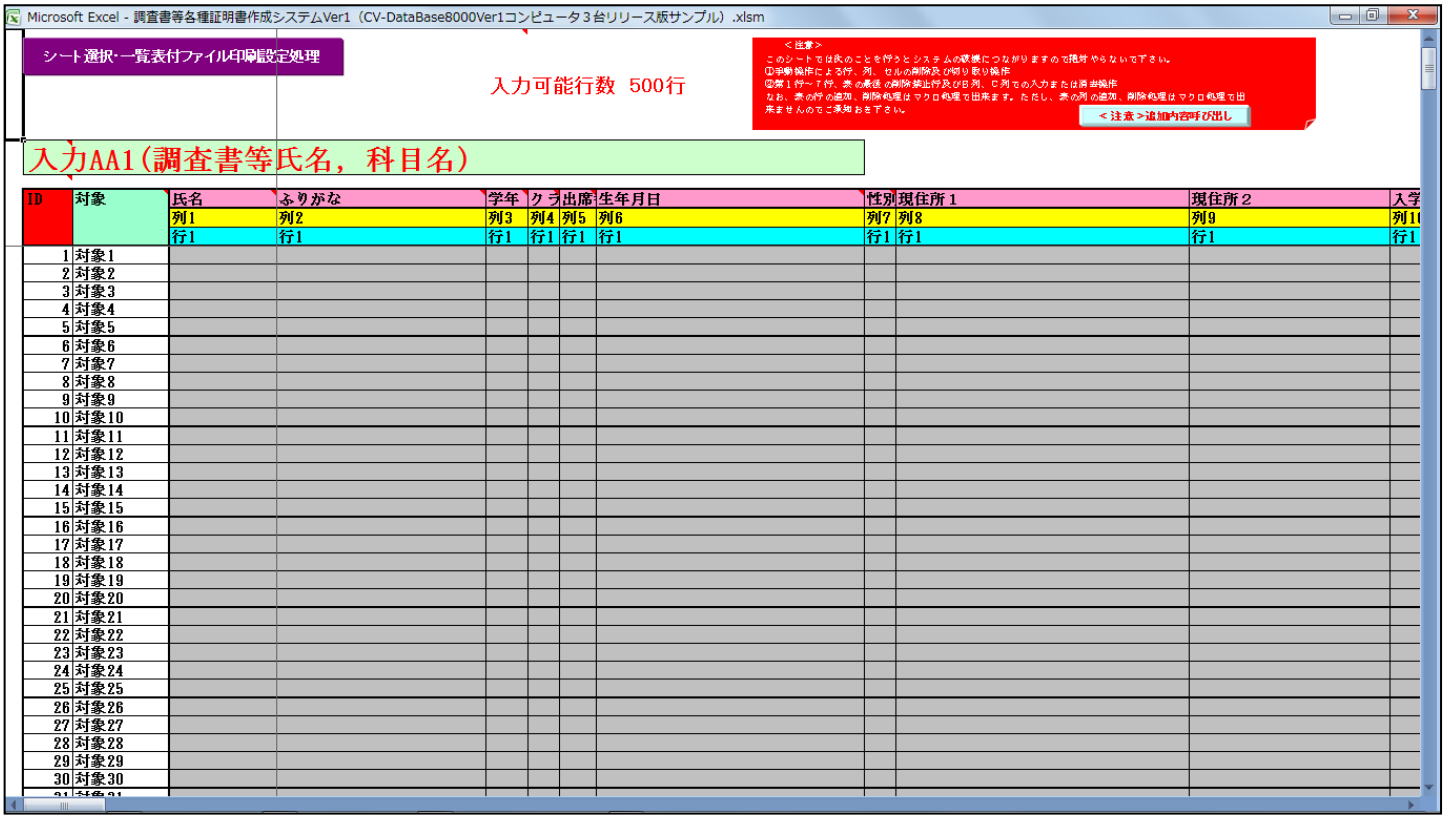


図 F5784



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1 行1	列2 行1	列3 行1	列4 行1	列5 行1	列6 行1	列7 行1	列8 行1	列9 行1	列10 行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

図 F5785



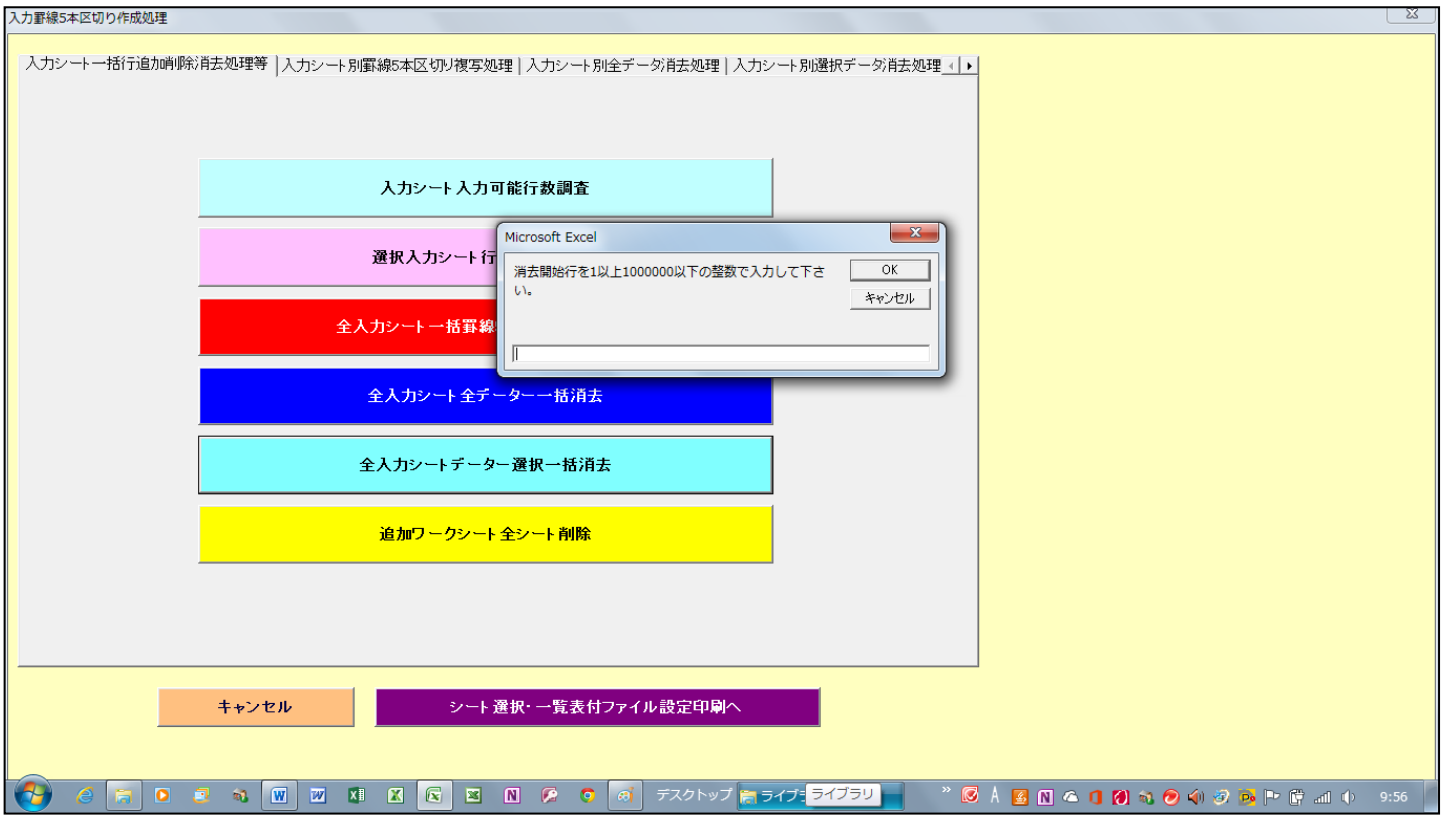
e コマンドボタン全入力シートデーター選択一括消去の機能

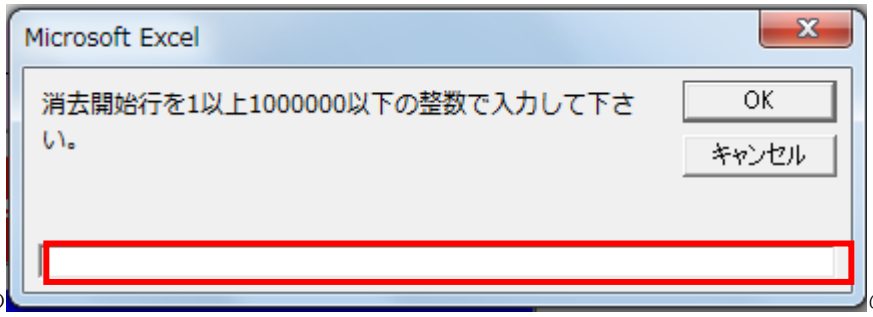
全ての「入力シート」に対して、表のデーターを指定した行から最終行まで消去する機能があります。

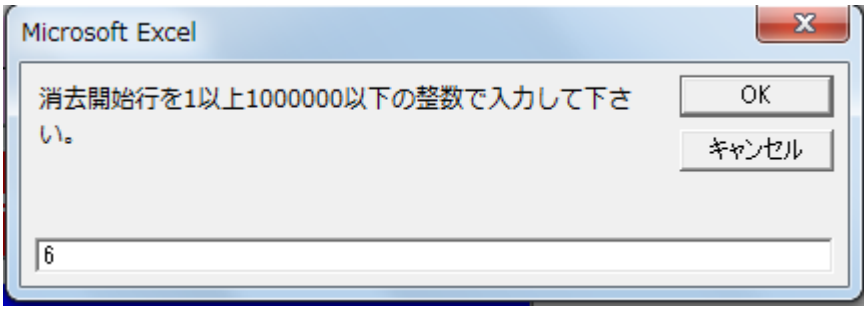
上のユーザーフォーム図 F5766 のコマンドボタン

をクリックすると、「全入力シート全データー一括消去」が開始され、まず次の図 F5786 が表示されます。

図 F5786



上の図 F5786 の  の□の部分に



と入力し OK ボタンをクリックすると「全入力シートデーター選択一括消去」が続行され、途中下の図 F5787 のユーザーフォーム表示された後、更に図 F5788 のユーザーフォームが表示されたら「全入力シートデーター選択一括消去」が完了します。例えば、入力シートであるシート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」の全入力シートデーター選択一括消去前の状況が図 F5789 のようになっていた場合、全入力シートデーター選択一括消去後の状況は図 F5790 のようにの第６行から最終行までのデーターが消去されています。他の全ての「入力シート」についても同様な結果となります。ただし、図 F5789 および図 F5790 は、結果が分かりやすくなるよう全画面表示した場合のものです。

図 F5787

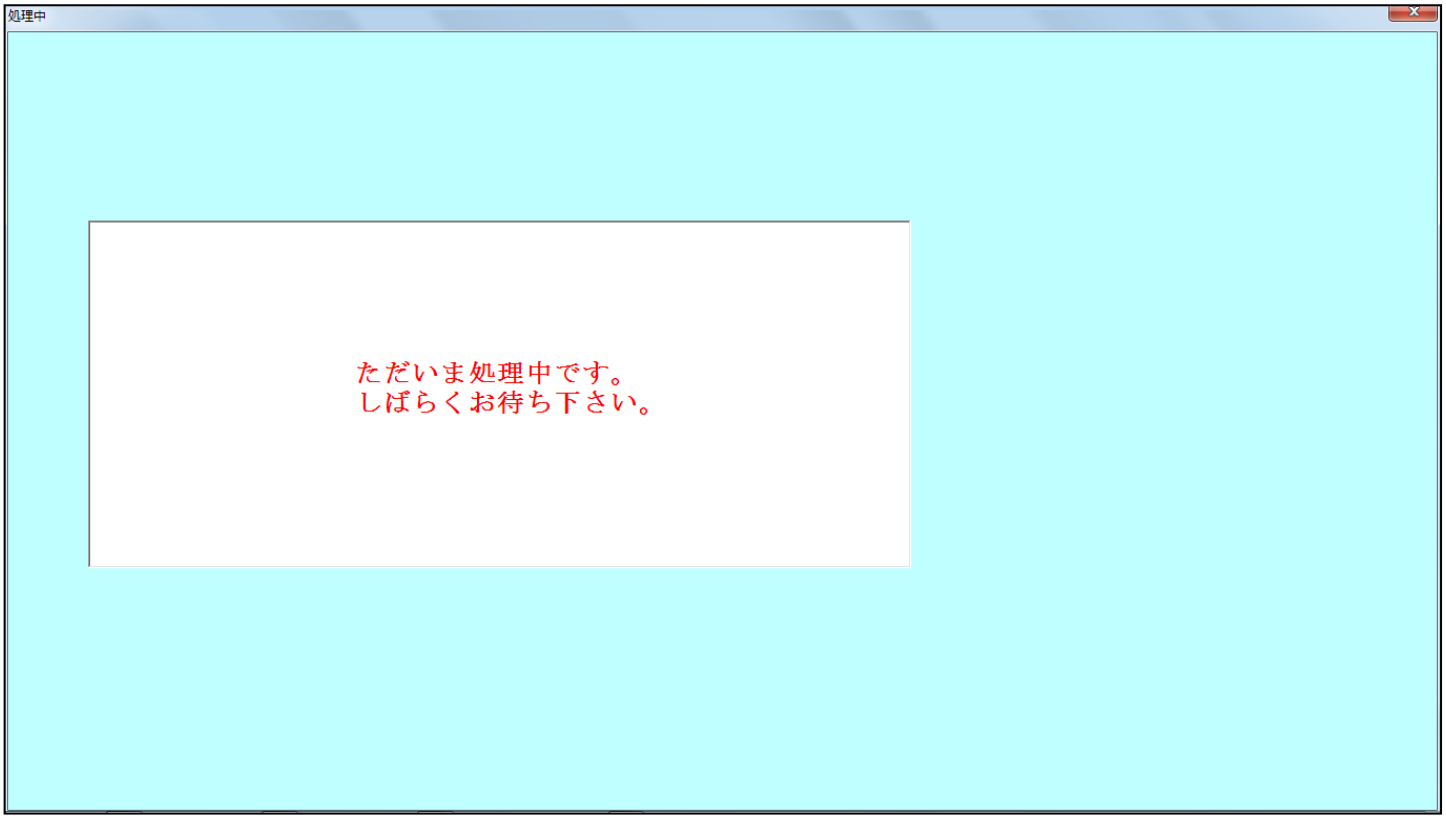


図 F5788

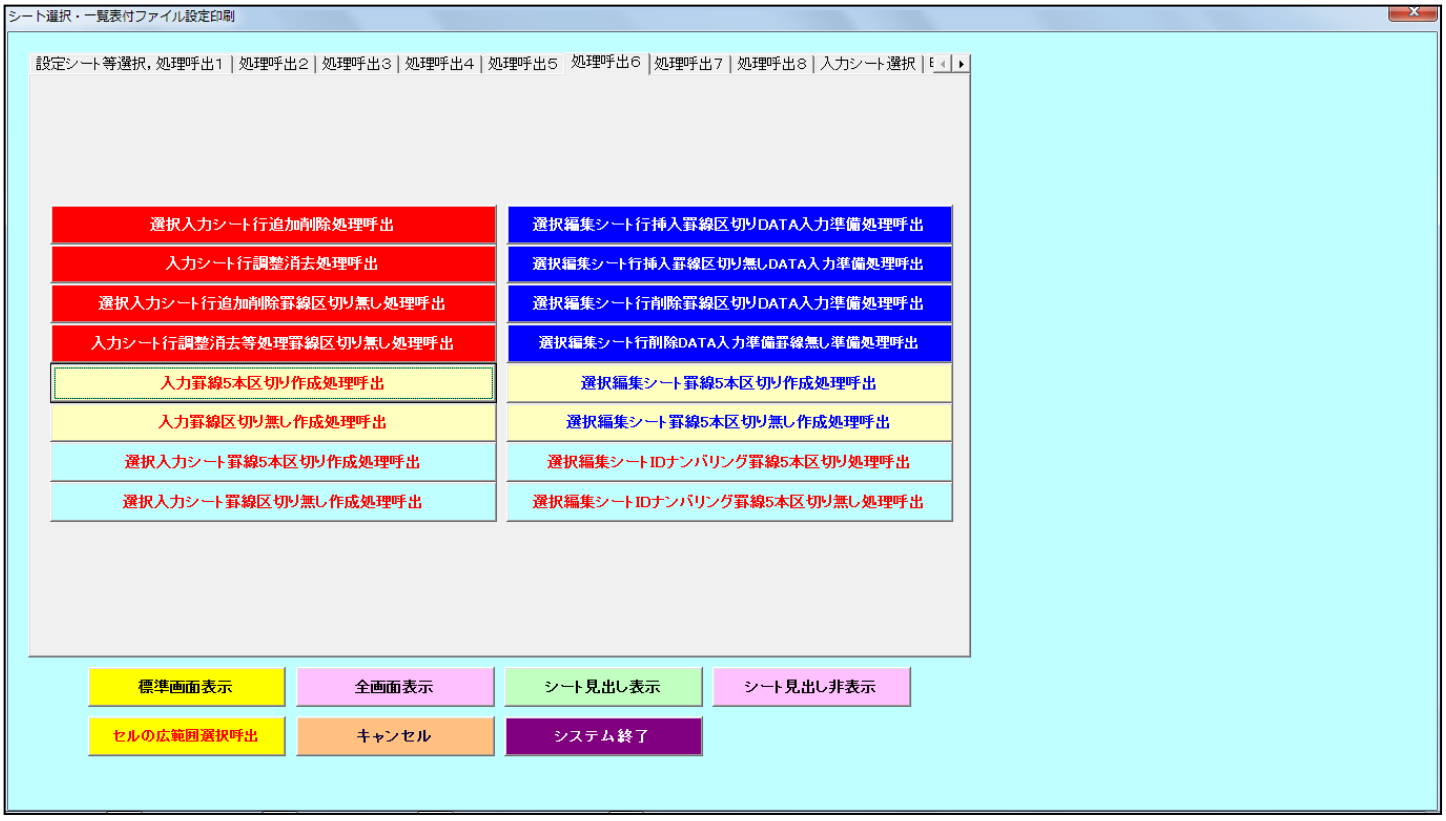
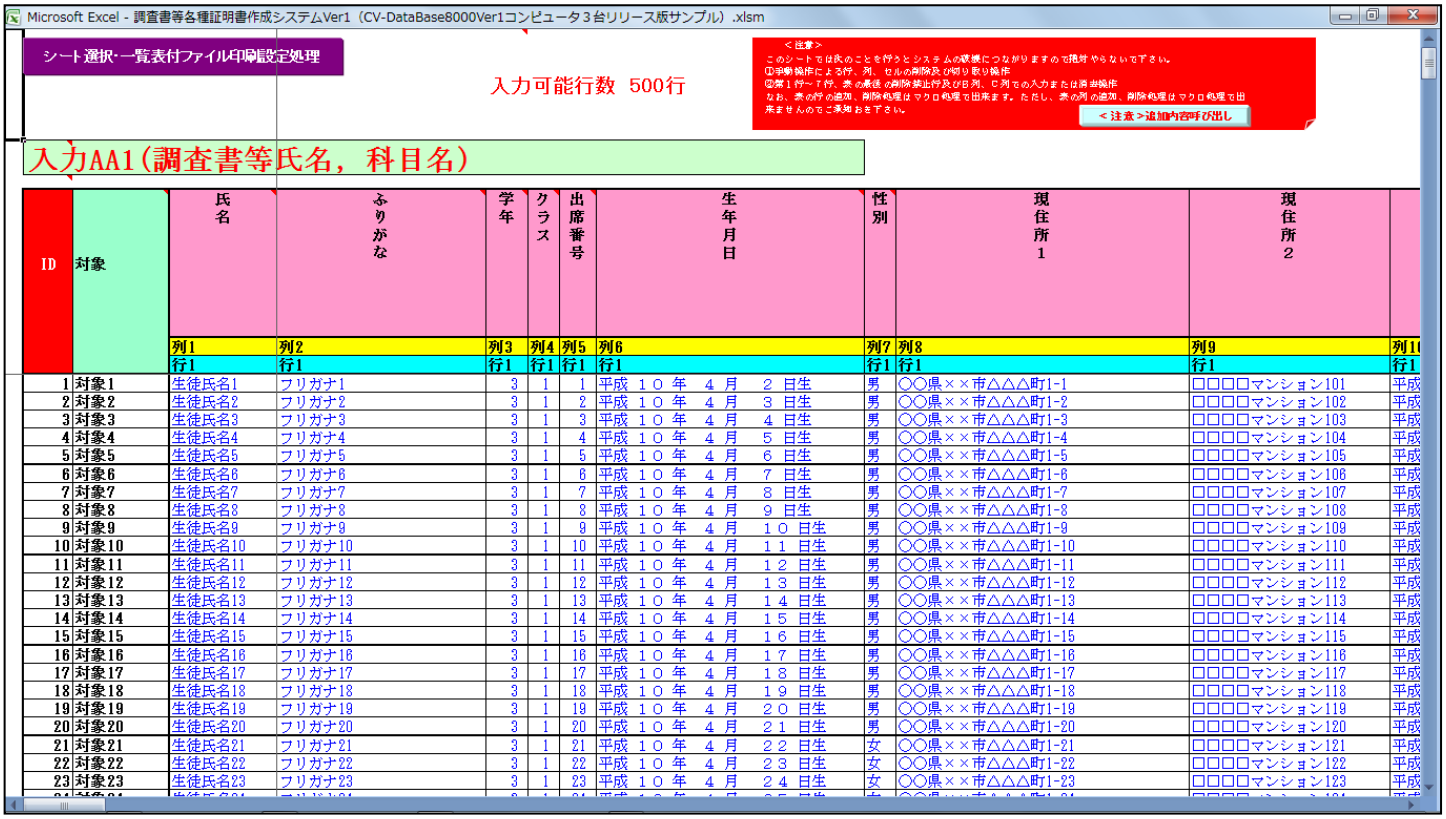
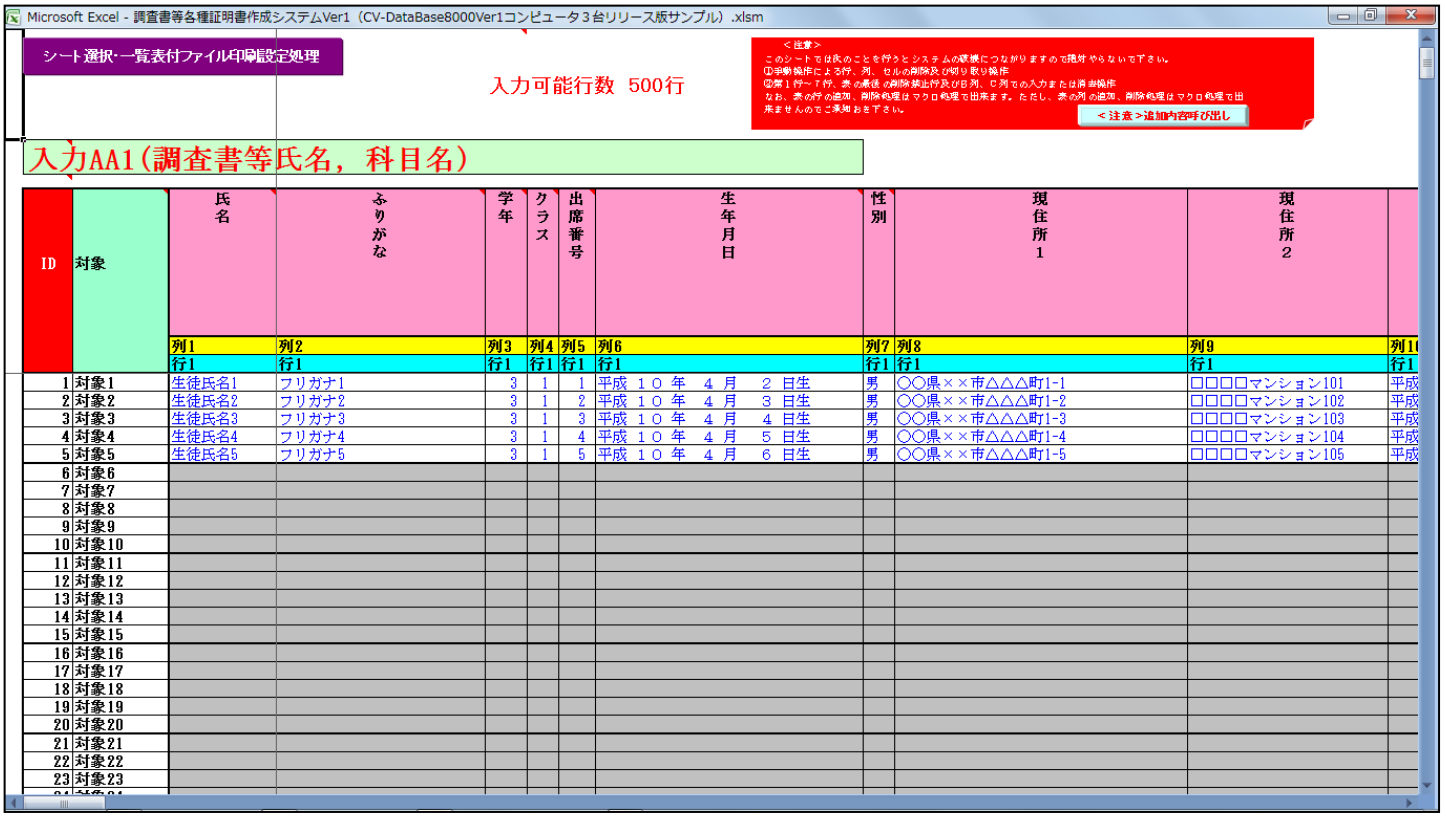


図 F5789



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年　４月　７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年　４月　８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年　４月　９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年　４月　１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年　４月　１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年　４月　１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年　４月　１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年　４月　１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年　４月　１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年　４月　１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年　４月　１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年　４月　１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年　４月　１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年　４月　２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年　４月　２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年　４月　２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年　４月　２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年　４月　２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

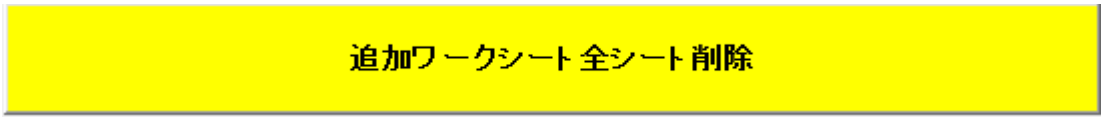
図 F5790



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6										
7	対象7										
8	対象8										
9	対象9										
10	対象10										
11	対象11										
12	対象12										
13	対象13										
14	対象14										
15	対象15										
16	対象16										
17	対象17										
18	対象18										
19	対象19										
20	対象20										
21	対象21										
22	対象22										
23	対象23										

f コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能

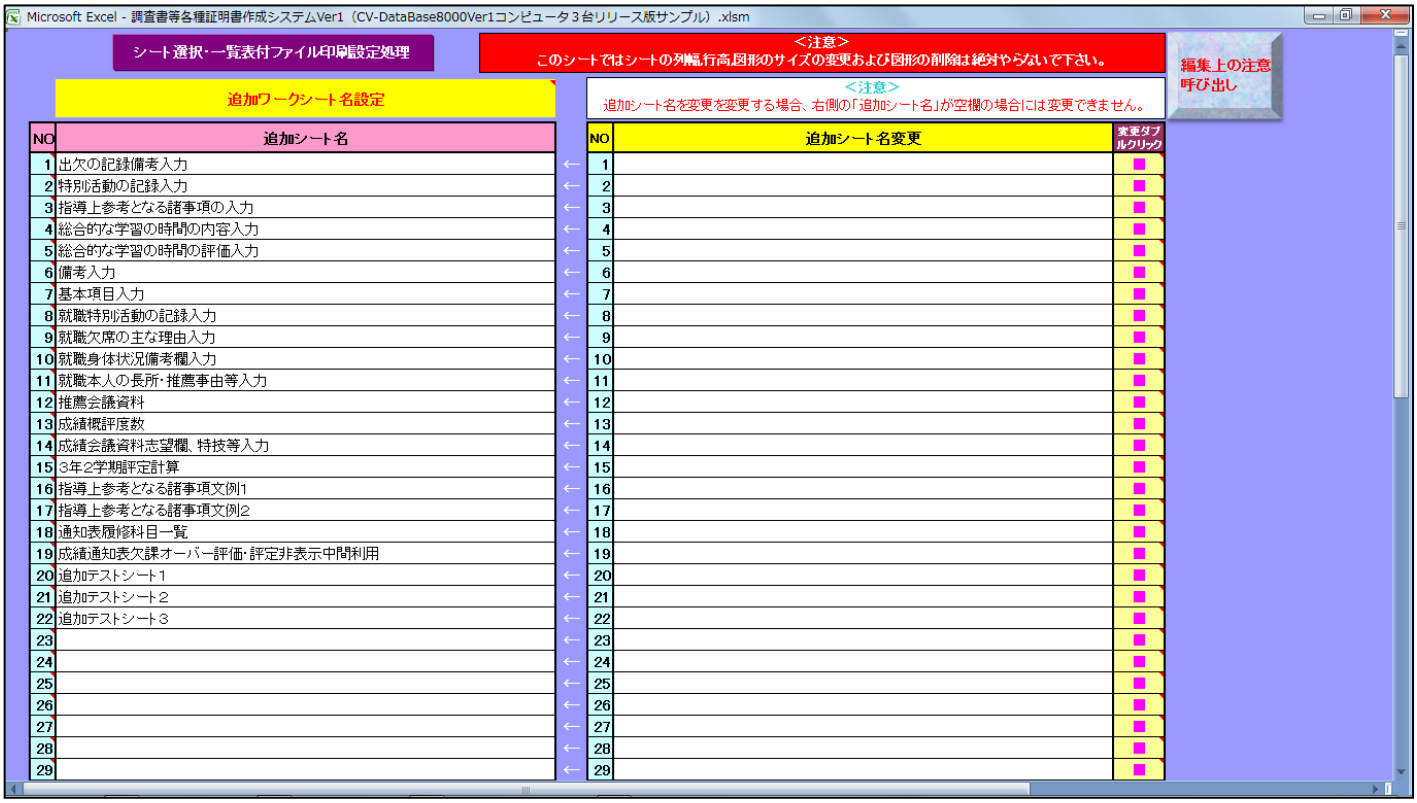
例えばファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」上で、上の図 F5766 のコマンドボタン

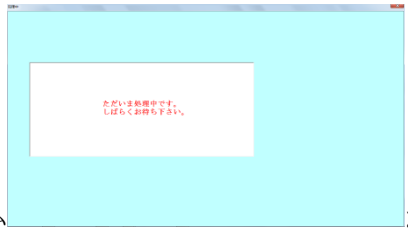


を

クリックすると全ての追加シートの削除処理が実行されます。次の図 F5791 は処理が実行される前のシート「追加ワークシート名設定」の状況です。

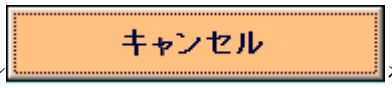
図 F5791



この削除処理を実行すると、処理実行中のユーザーフォーム 

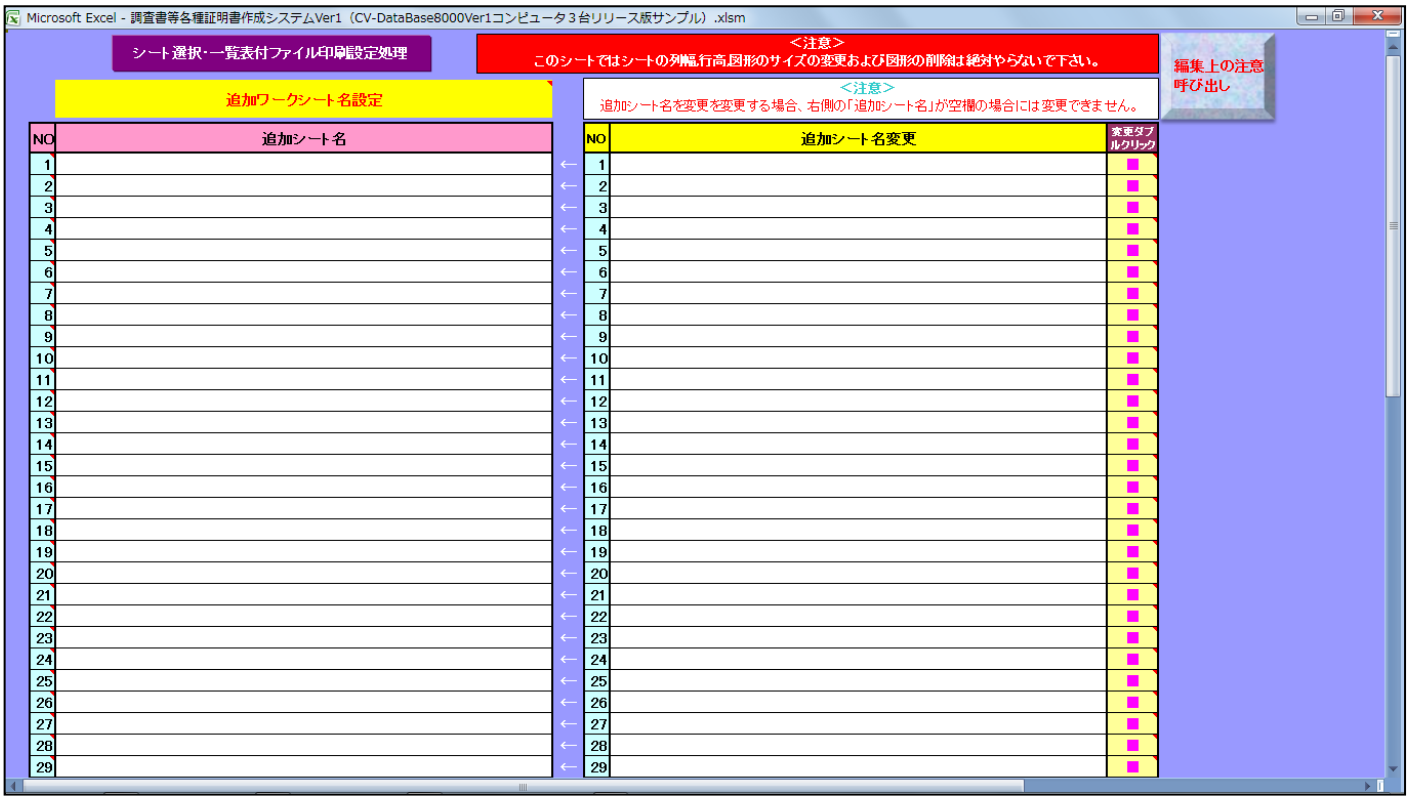
が表示され、そして削除処理が完了するとメインユーザーフォームである次の図 F5792 が表示されます。

図 F5792

上の図 F5792 のコマンドボタン 

をクリックすると、追加ワークシート全シート削除処理後のシート「追加ワークシート名設定」の状況が次の図 F5793 ようになっていることが確認できます。

図 F5793



Bタブ入力シート別罫線５本区切り複写処理上の機能

各「入力シート」に対応したコマンドボタンをクリックすると、その入力シートの表の行に５本おきに区切りの罫線が入ります。

具体的にファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」上で上のユーザーフォーム図 F5766 のタブ

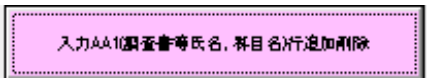
入力シート別罫線5本区切り複写処理 を選択すると次の図 F5794 のような画面になります。

図 F5794

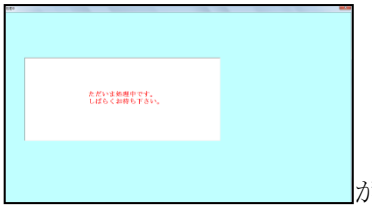
コマンドボタン入力 AA1 罫線複写処理～入力 BB10 罫線複写処理の機能

ユーザーフォームの中の「入力シート」のデフォルト名では「入力 AA1」～「入力 BB10」またはこれらのデフォルト名を変更したシート名に対応したコマンドボタンをクリックすると、クリックしたシートに対して、表の行に５本おきに区切りの罫線が入ります。

ファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」上で説明しましょう。ユーザーフォーム図 F5794 の中のコマンドボタン



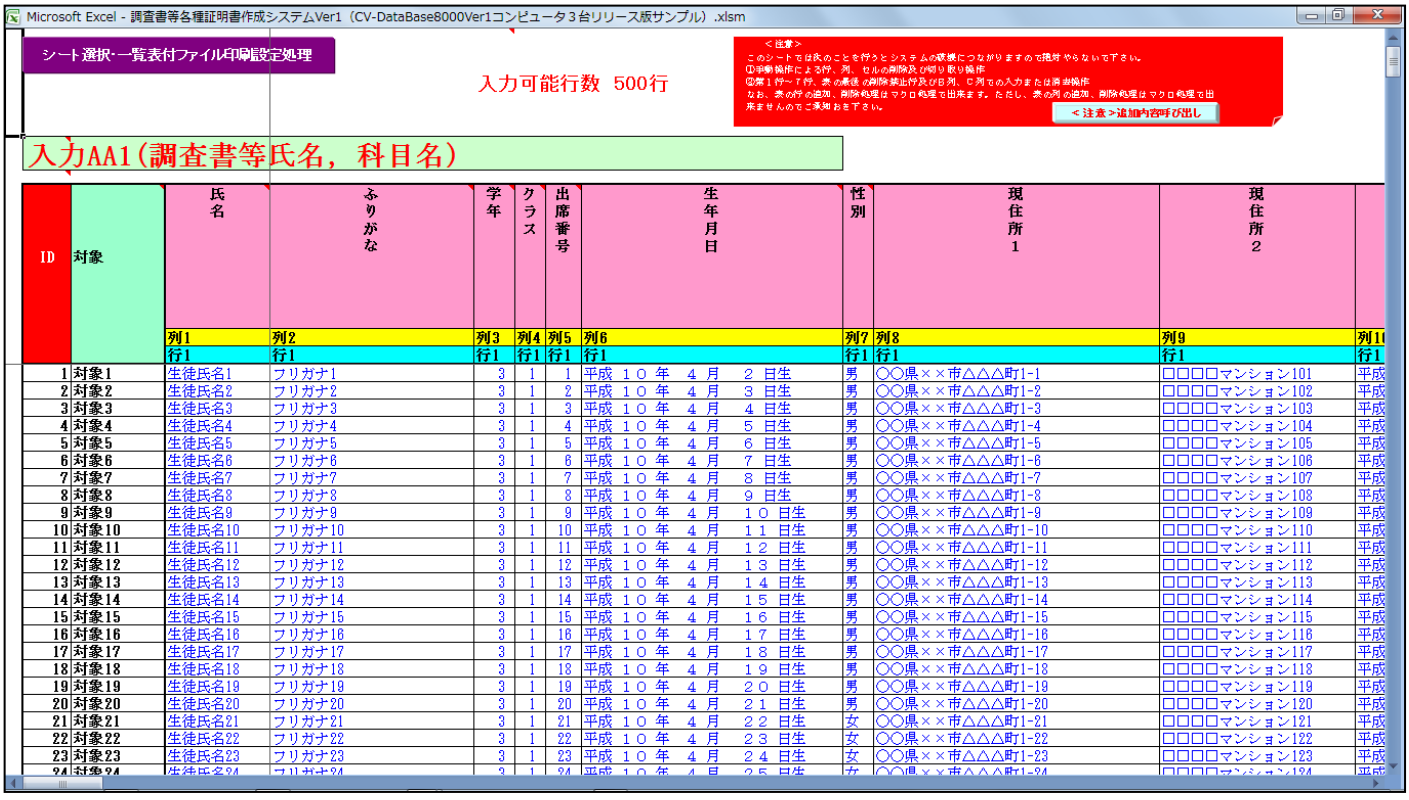
をクリックすると、次の処理中のユーザーフォーム



が表示され、処理が終了すると次の図 F5795 のユーザーフォームの画面が再び表示され処理が完了となります。この罫線複写処理により、罫線複写処理前の「入力シート」であるシート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」の状況が例えば図 F5796 のようになっていた場合、罫線複写処理後の状況は図 F5797 のようになります。ただし、図 F5796 および図 F5797 は、結果が分かりやすくなるよう全画面表示した場合のものです。

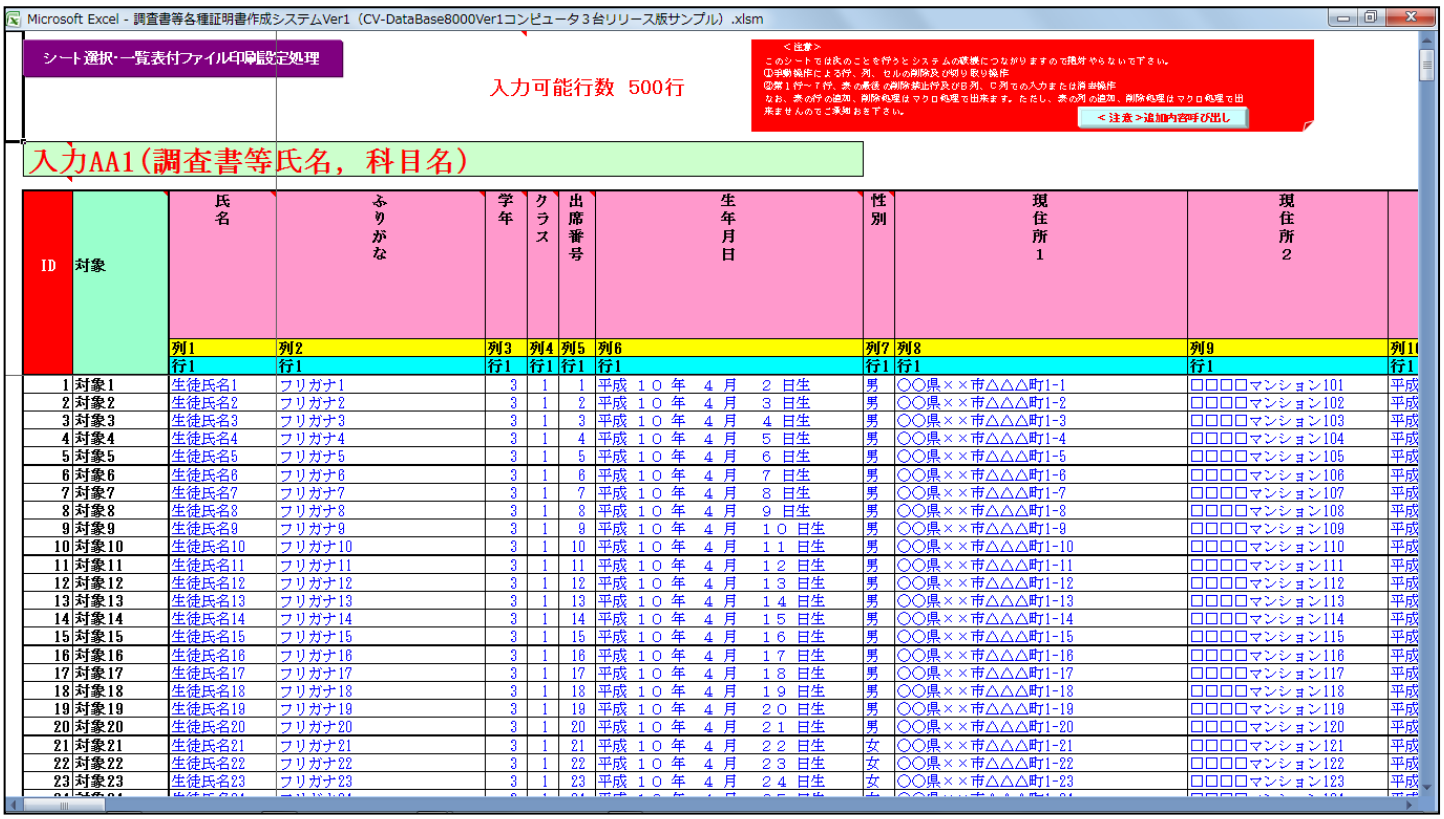
図 F5795

図 F5796



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年　４月　７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年　４月　８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年　４月　９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年　４月　１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年　４月　１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年　４月　１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年　４月　１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年　４月　１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年　４月　１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年　４月　１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年　４月　１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年　４月　１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年　４月　１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年　４月　２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年　４月　２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年　４月　２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年　４月　２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年　４月　２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年　４月　２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成

図 F5797



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年 4月 2日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年 4月 3日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年 4月 4日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年 4月 5日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年 4月 6日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年 4月 7日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年 4月 8日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年 4月 9日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年 4月 １０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年 4月 １１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年 4月 １２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年 4月 １３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年 4月 １４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年 4月 １５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年 4月 １６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年 4月 １７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年 4月 １８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年 4月 １９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年 4月 ２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年 4月 ２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年 4月 ２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年 4月 ２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年 4月 ２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

Cタブ入力シート別全データ消去処理上の機能

各「入力シート」に対応したコマンドボタンをクリックすると、その入力シートの表の全データーを消去する機能があります。

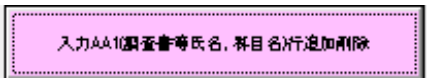
具体的にファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」上で上のユーザーフォーム図 F5766 のタブ

入力シート別全データ消去処理 を選択すると次の図 F5798 のような画面になります。

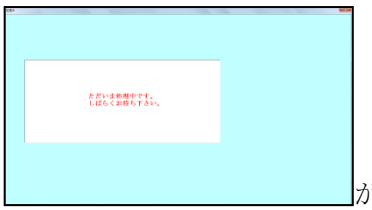
図 F5798

コマンドボタン入力 AA1 データー全消去～入力 BB10 データー全消去の機能

　ユーザーフォームの中の「入力シート」のデフォルト名では「入力 AA1」～「入力 BB10」またはこれらのデフォルト名を変更したシート名に対応したコマンドボタンをクリックすると、クリックしたシートに対して、表ののデーターを全て消去する機能があります。

ファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」上で説明しましょう。上のユーザーフォーム図 F5798 の中のコマンドボタン 

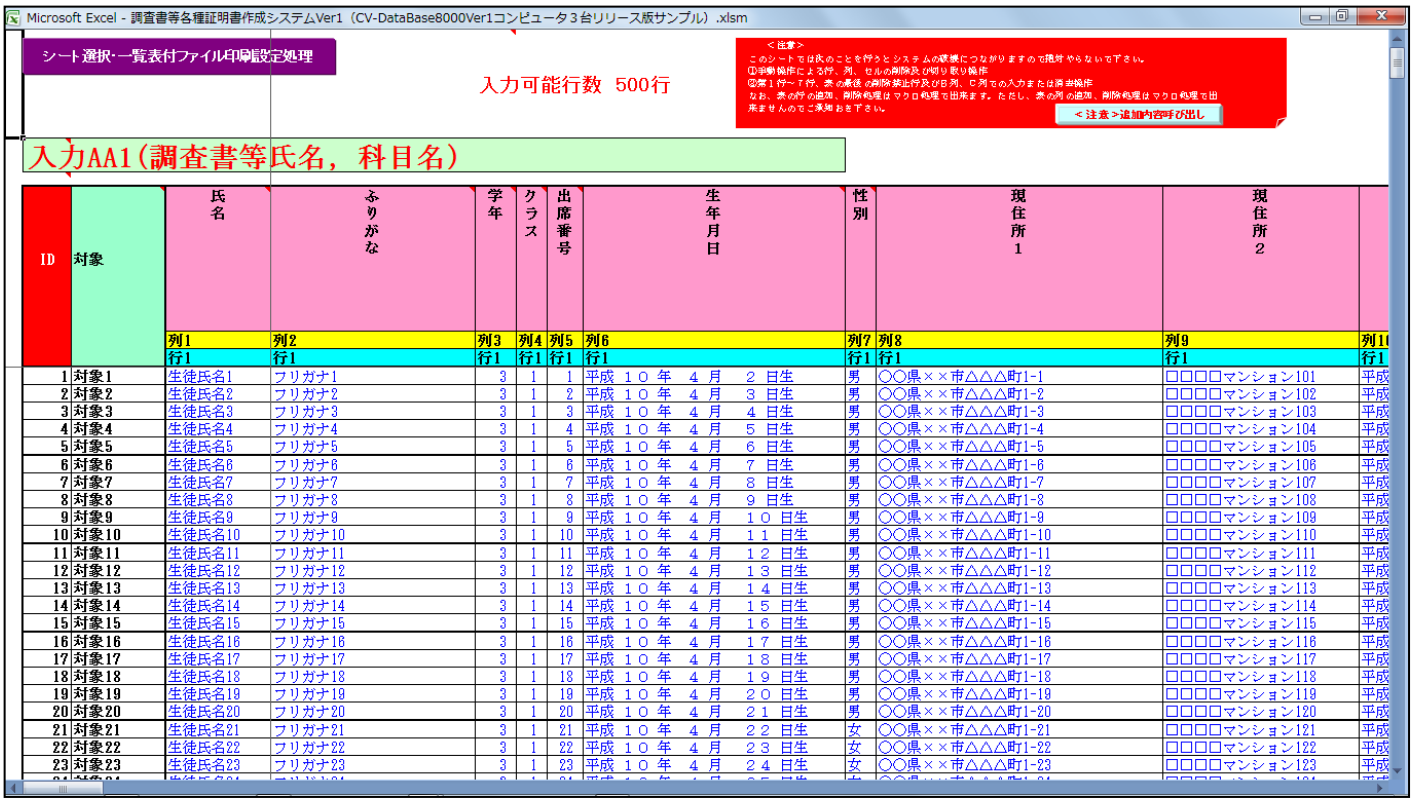
をクリックすると、処理中のユーザーフォーム



が表示され、処理が終了すると次の図 F5799 のユーザーフォームの画面が再び表示され処理が完了となります。このデータ消去処理により、消去処理前の「入力シート」であるシート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」の状況は図 F5800 のようになっていましたが、消去処理後の状況は図 F5801 のようになります。ただし、図 F5800 および図 F5801 は、結果が分かりやすくなるよう全画面表示した場合のものです。上のユーザーフォーム図 F5798 の中の他のコマンドボタンをクリックした場合も同様な結果となります。

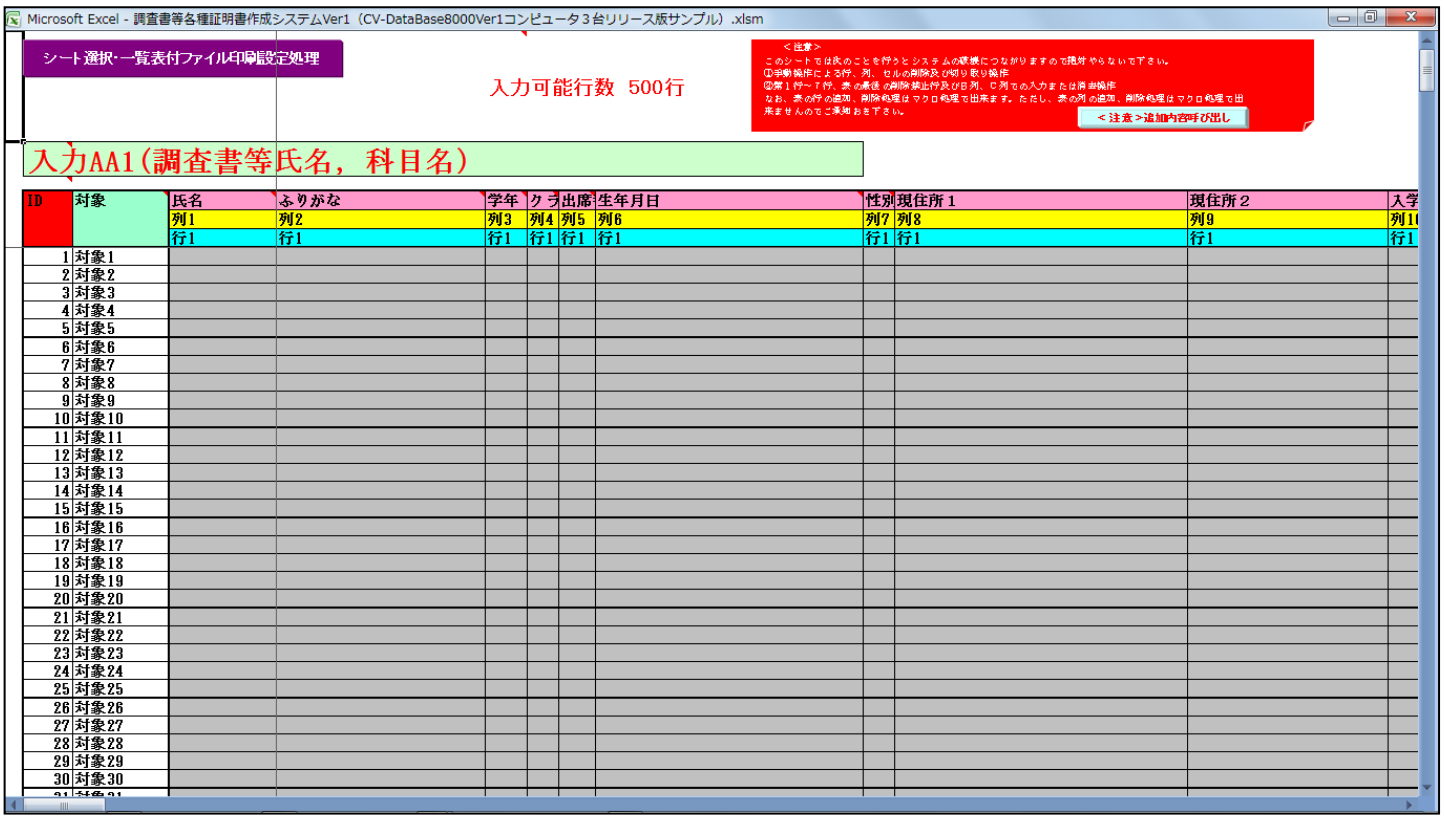
図 F5799

図 F5800



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年 4月 2日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年 4月 3日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年 4月 4日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年 4月 5日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年 4月 6日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年 4月 7日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年 4月 8日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年 4月 9日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年 4月 １０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年 4月 １１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年 4月 １２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年 4月 １３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年 4月 １４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年 4月 １５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年 4月 １６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年 4月 １７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年 4月 １８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年 4月 １９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年 4月 ２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年 4月 ２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年 4月 ２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年 4月 ２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年 4月 ２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

図 F5801



Dタブ入力シート別選択データ消去処理上の機能

各「入力シート」に対応したコマンドボタンをクリックし、表のデーターの消去を開始したい行を入力すると、消去を開始する行から最終行までのデーターを消去する機能があります。

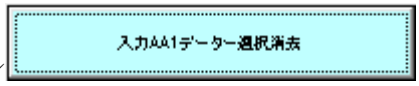
具体的にファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」上で上のユーザーフォーム図 F5766 のタブ

入力シート別選択データ消去処理 を選択すると次の図 F5802 のような画面になります。

図 F5802

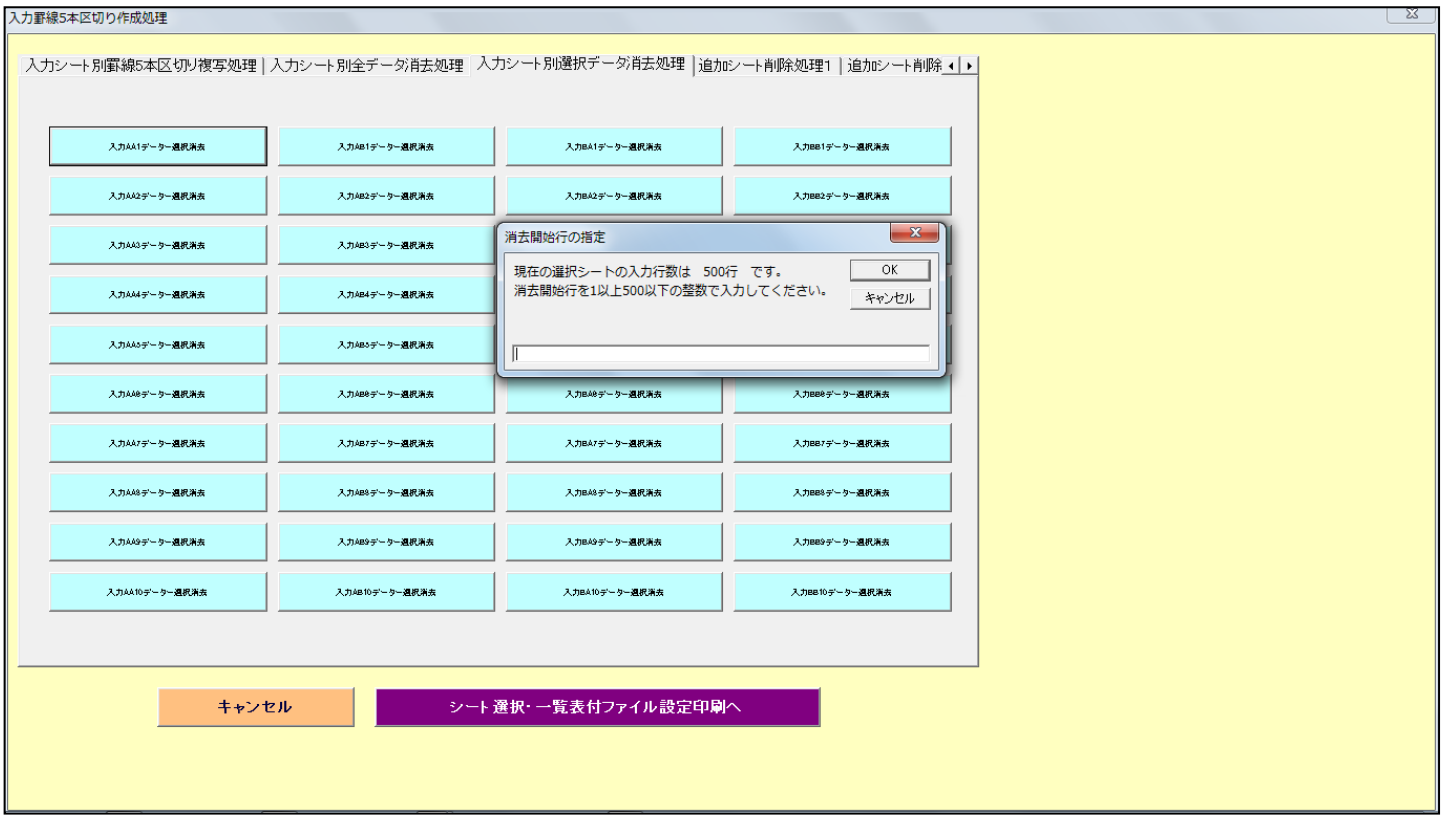
コマンドボタン入力 AA1 データー選択消去～入力 BB10 データー選択消去の機能

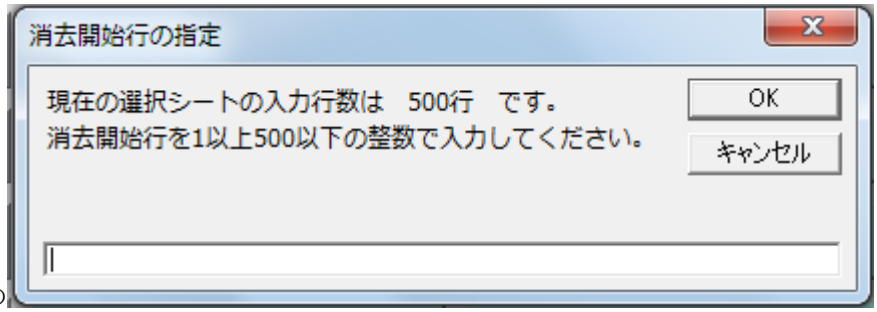
ユーザーフォームの中のコマンドボタンをクリックすると、クリックしたシートに対して、表のデーターの消去を開始したい行を入力すると、消去を開始する行から最終行までのデーターを消去する機能があります。

例えば上のユーザーフォーム上の図 F5802 のコマンドボタン 

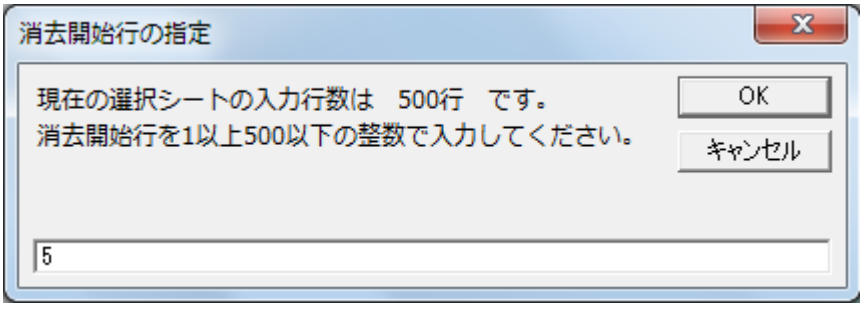
をクリックすると、次の図 F5803 のようにユーザーフォーム上にメッセージが表示されます。

図 F5803

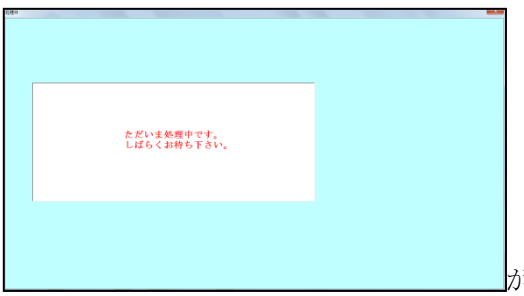


上の図 F5803 の 

に



と入力し OK をクリックす

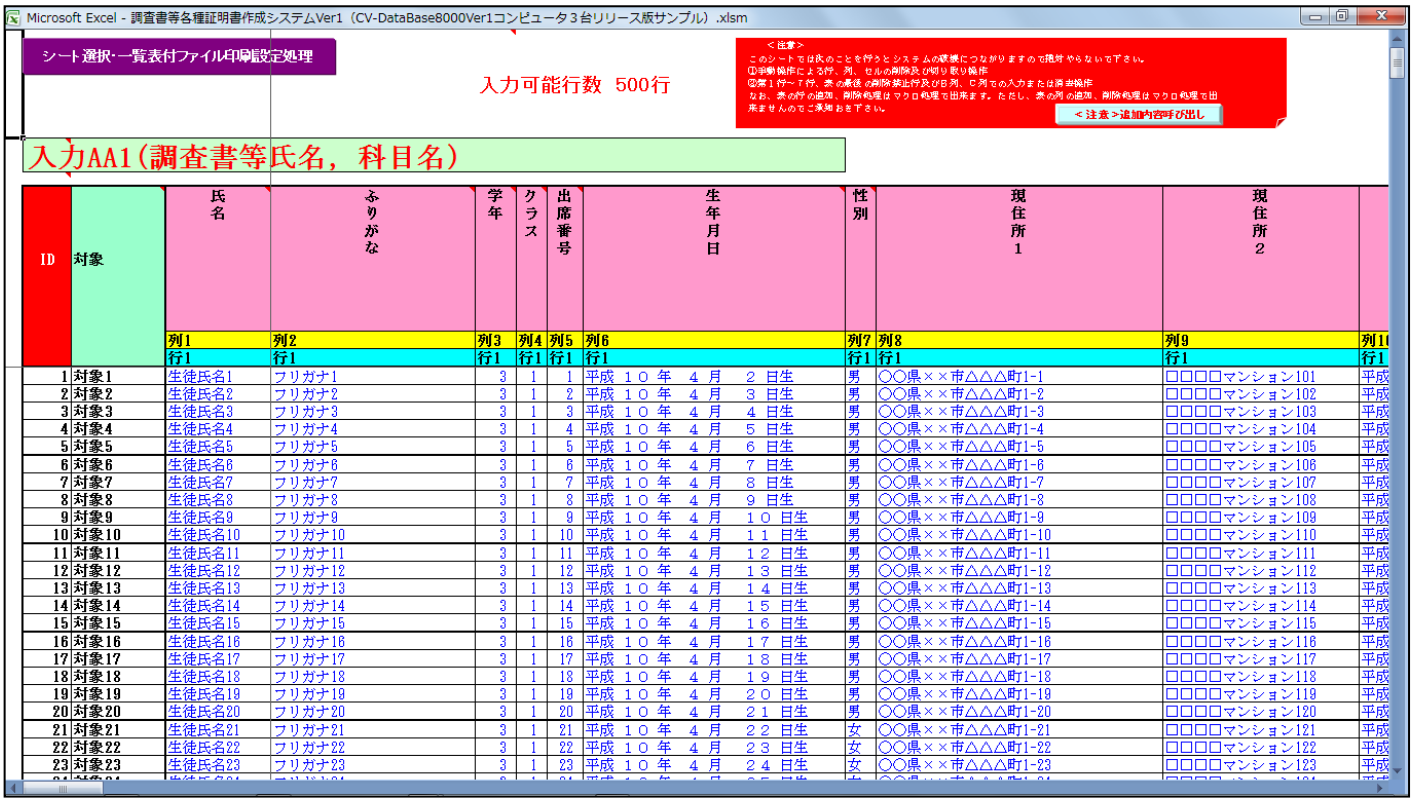
ると処理中ユーザーフォーム 

が表示され、処理が完了すると再び次の図 F5804 のユーザーフォームが表示されます。

図 F5804

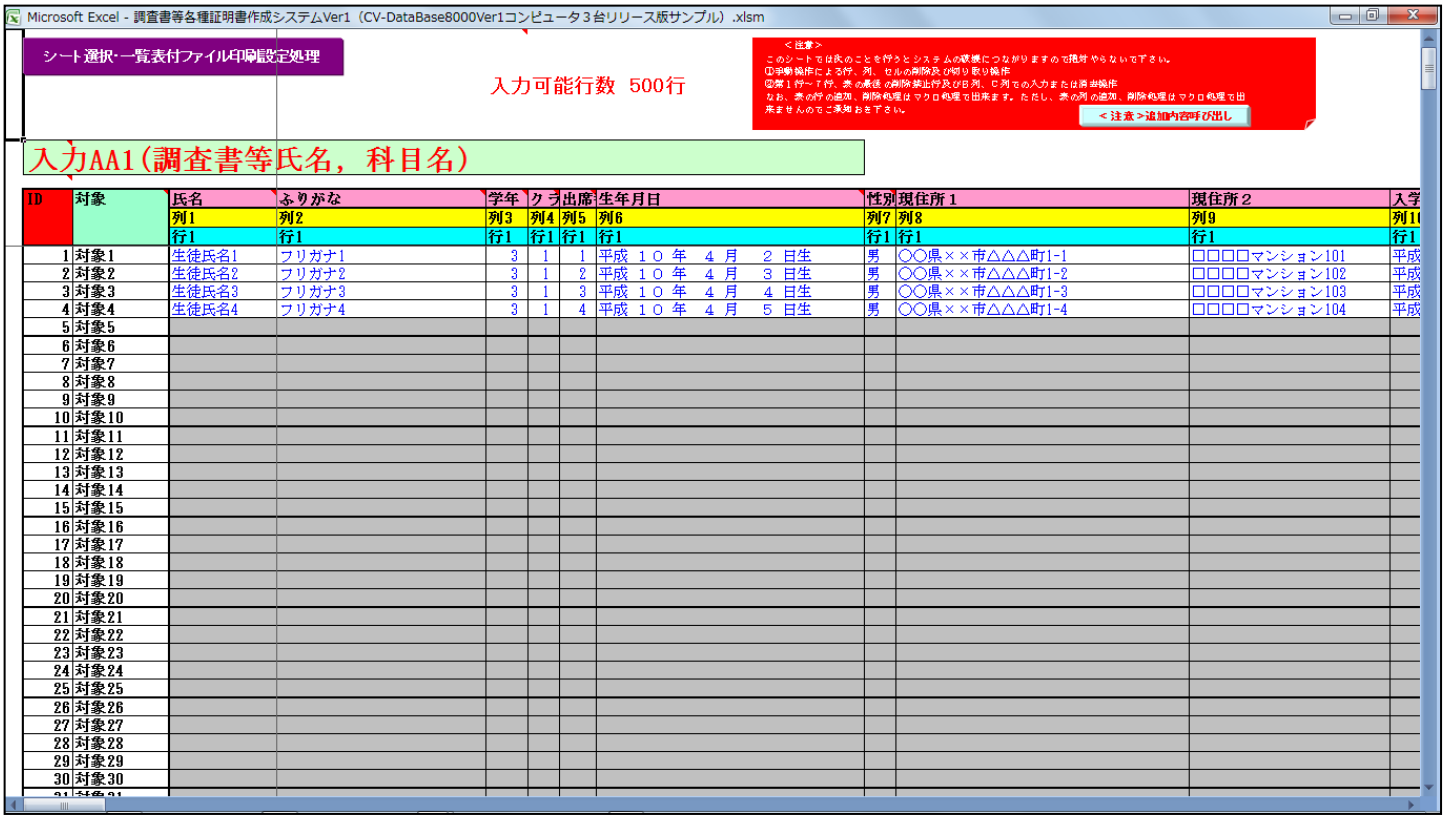
この入力シート別選択データ消去処理により、入力シート別選択データ消去処理前の「入力シート」であるシート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」の状況は次の図 F5805 のようになっていましたが、入力シート別選択データ消去処理後の状況はその次の図 F5806 のようになります。ただし、図 F5805 および図 F5806 は、結果が分かりやすくなるよう全画面表示した場合のものです。上のユーザーフォーム図 F5802 の中の他のコマンドボタンをクリックした場合も同様な結果となります。

図 F5805



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所１	現住所２	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年　４月　７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年　４月　８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年　４月　９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年　４月　１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年　４月　１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年　４月　１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年　４月　１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年　４月　１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年　４月　１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年　４月　１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年　４月　１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年　４月　１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年　４月　１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年　４月　２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年　４月　２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年　４月　２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年　４月　２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年　４月　２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

図 F5806



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席	生年月日	性別	現住所１	現住所２	入学
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5										
6	対象6										
7	対象7										
8	対象8										
9	対象9										
10	対象10										
11	対象11										
12	対象12										
13	対象13										
14	対象14										
15	対象15										
16	対象16										
17	対象17										
18	対象18										
19	対象19										
20	対象20										
21	対象21										
22	対象22										
23	対象23										
24	対象24										
25	対象25										
26	対象26										
27	対象27										
28	対象28										
29	対象29										
30	対象30										

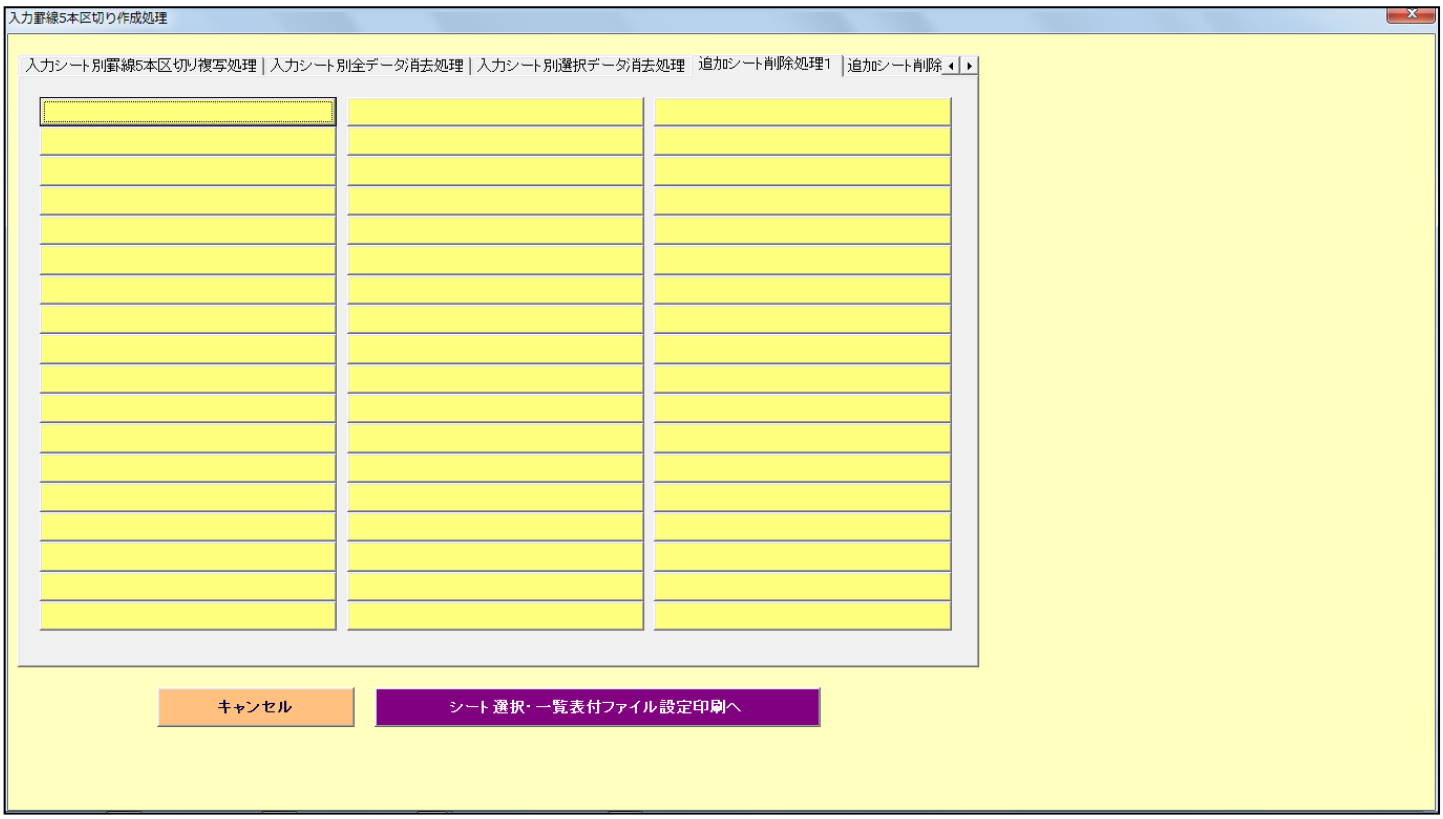
Eタブ追加シート削除処理１上の機能

各「追加シート」に対応するコマンドボタンをクリックすることによって、追加シートを削除する機能があります。

上のユーザーフォーム図 F5766 タブ 追加シート削除処理1 をクリックすると、次の図 F5807 のユーザーフォームが表示されます。このユーザーフォームはファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」のものです。ファイル「CV-DataBaseAdvance8000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」のデフォルトものはその次の図 F5808 で追加シートは何も作成されていないので各コマンドボタンには何も表示されていません。

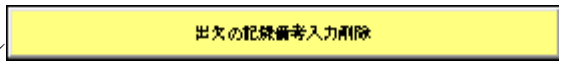
図 F5807

図 F5808



コマンドボタン追加ワークシート 1 削除～追加ワークシート 54 削除の機能

各追加シート「追加ワークシート 1」～「追加ワークシート 54」に対応するコマンドボタンをクリックすることによって、追加シートを削除する機能があります。

上のユーザーフォーム図 F5807 のコマンドボタン 

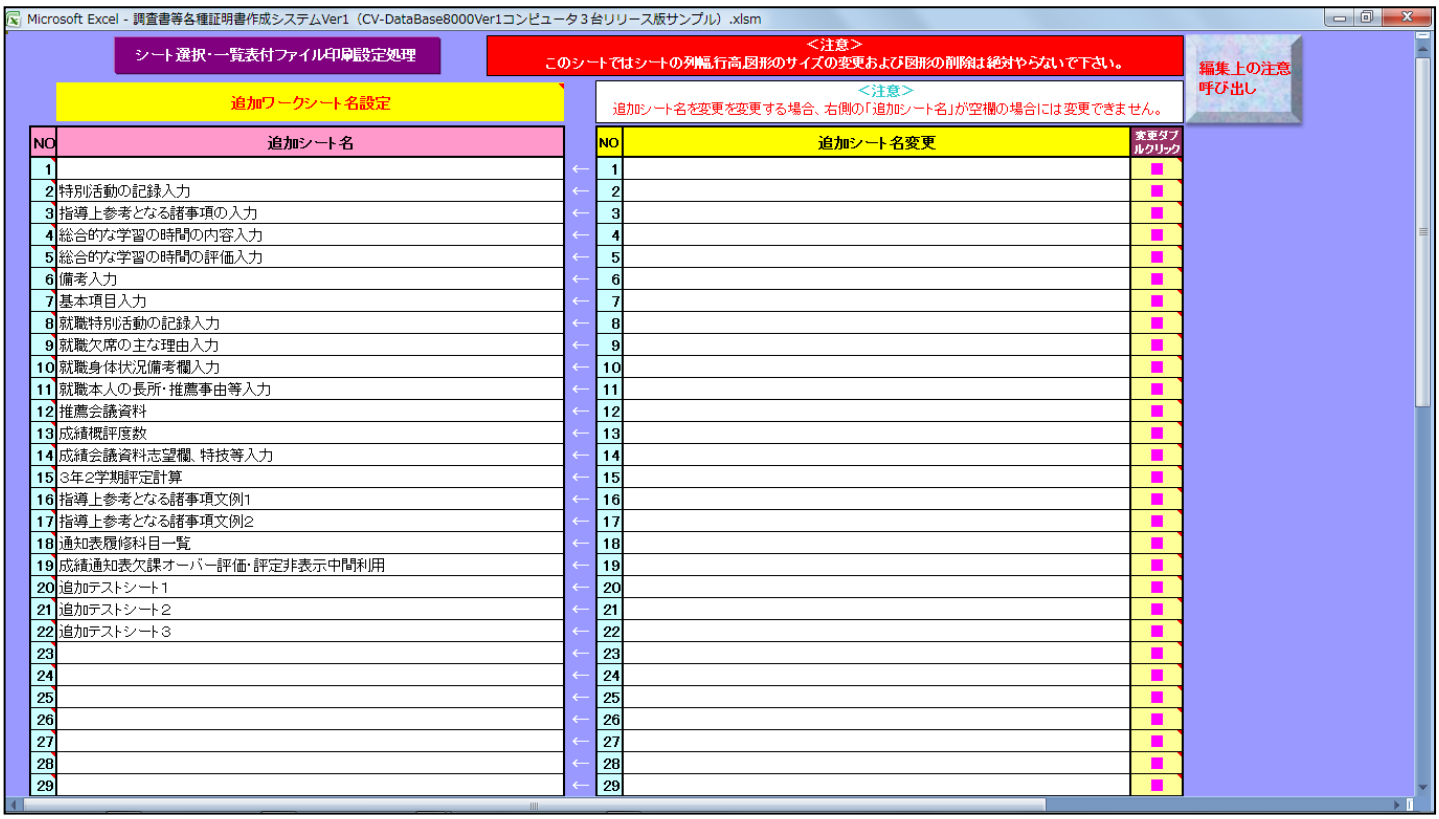
をクリックすると処理中ユーザーフォーム

が表示され、処理が完了すると再び次の図 F5809 のユーザーフォームが表示されます。

図 F5809

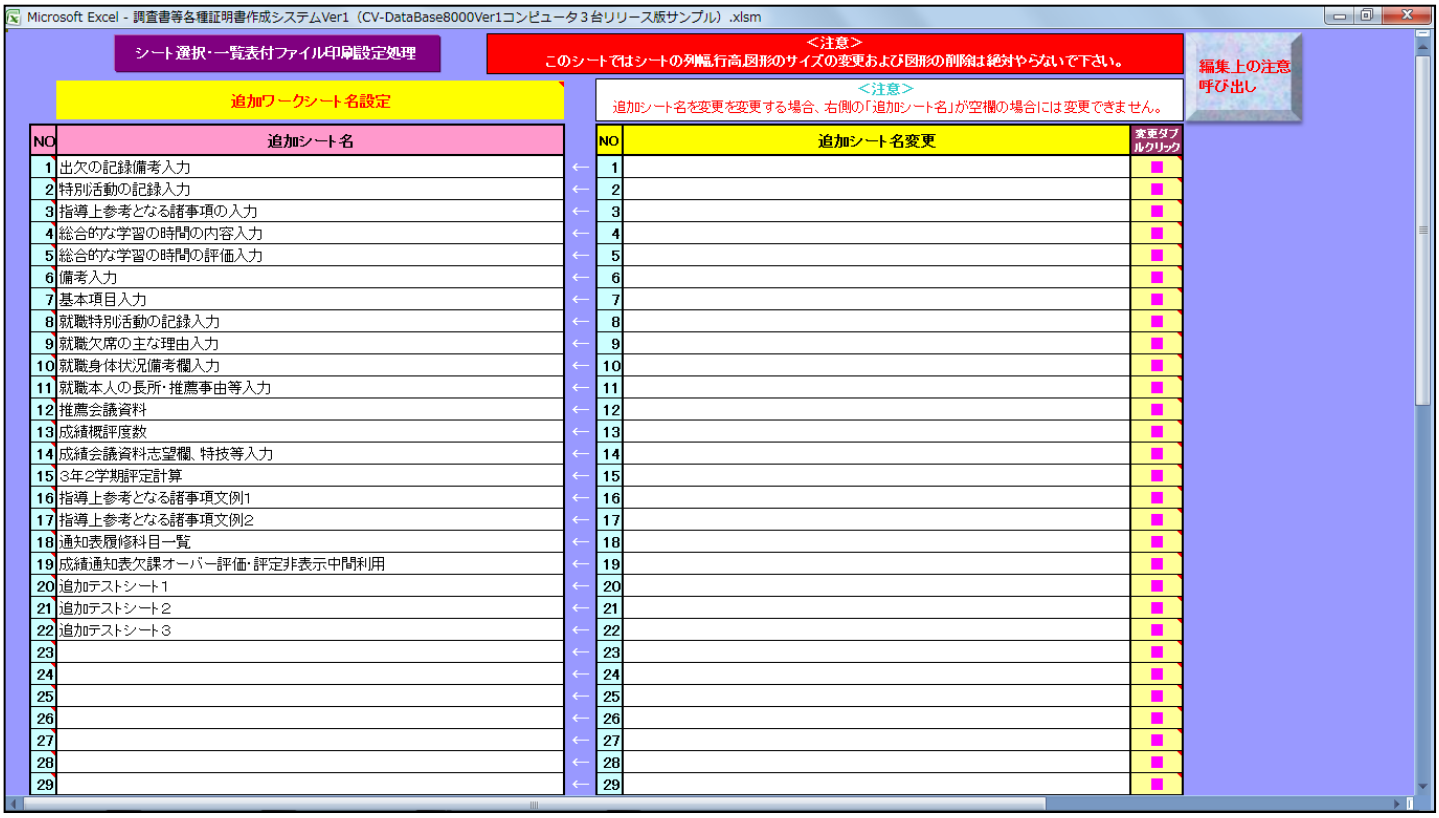
上の図 F5809 の下のコマンドボタン キャンセル をクリックすると次の図 F5810 のようにシート「追加ワークシート名設定」が表示され追加シートが削除されていることが確認できます。

図 F5810



実は上の追加シートの削除処理を実行する前のシート「追加ワークシート名設定」の状況は次の図 F5811のようになっていたものです。

図 F5811

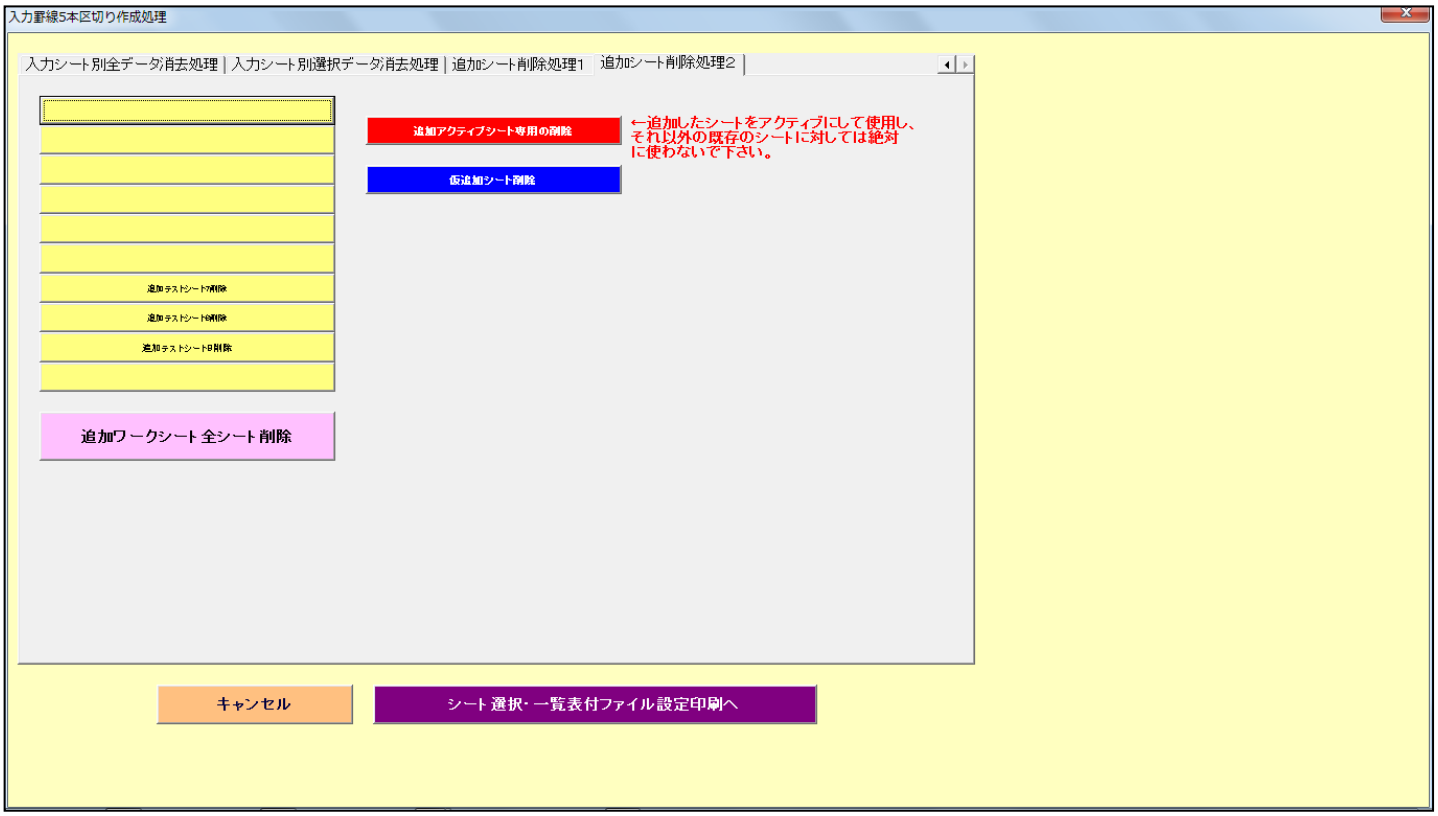


Ｆタブ追加シート削除処理２上の機能

各「追加シート」に対応するコマンドボタンをクリックすることによって、追加シートを削除する機能があります。

上のユーザーフォーム図 F5766のタブ 追加シート削除処理2 を選択すると、次の図 F5812の画面のように表示されます。

図 F5812



a コマンドボタン追加ワークシート 55 削除～追加ワークシート 64 削除の機能

各追加シート「追加ワークシート 55」～「追加ワークシート 64」に対応するコマンドボタンをクリックすることによって、追加シートを削除する機能があります。

この機能も上の「Ｅタブ追加シート削除処理１」上の機能コマンドボタン追加ワークシート 1 削除～追加ワークシート 54 削除の機能」と同じですので説明は省略します。

b コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能

全ての「追加シート」を削除する機能があります。

上のユーザーフォーム図 F5812のコマンドボタン 追加ワークシート全シート削除 をクリックすると「追加ワークシート全削除処理」開始され、途中下のユーザーフォーム図 F5813が表示され、その次のユーザーフォーム図 F5813が表示されたら処理は完了します。この処理の結果、シート「追加ワークシート名設定」の状況は、更にその次のユーザーフォーム図 F5814のようになります。

図 F5813

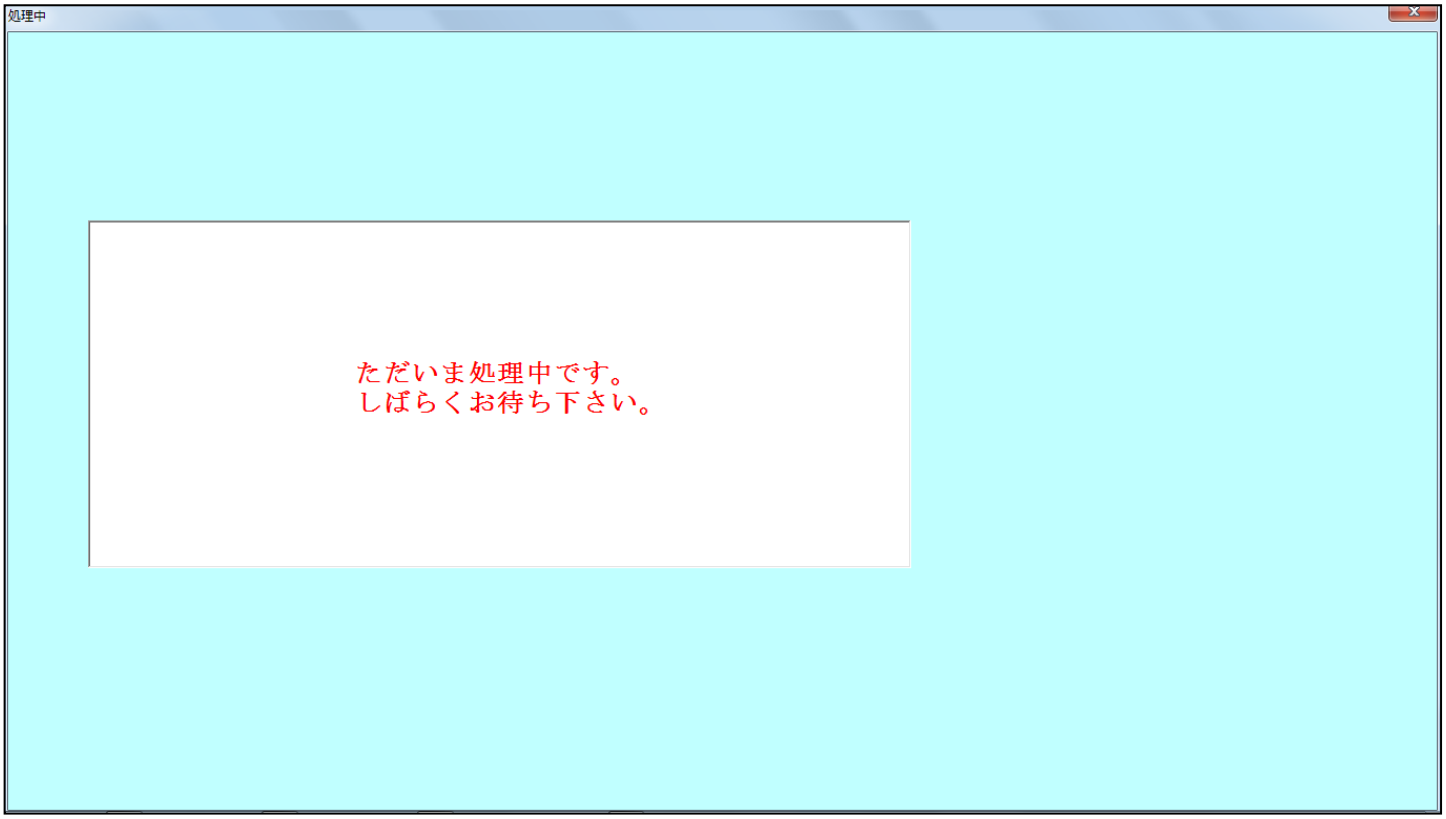


図 F5814

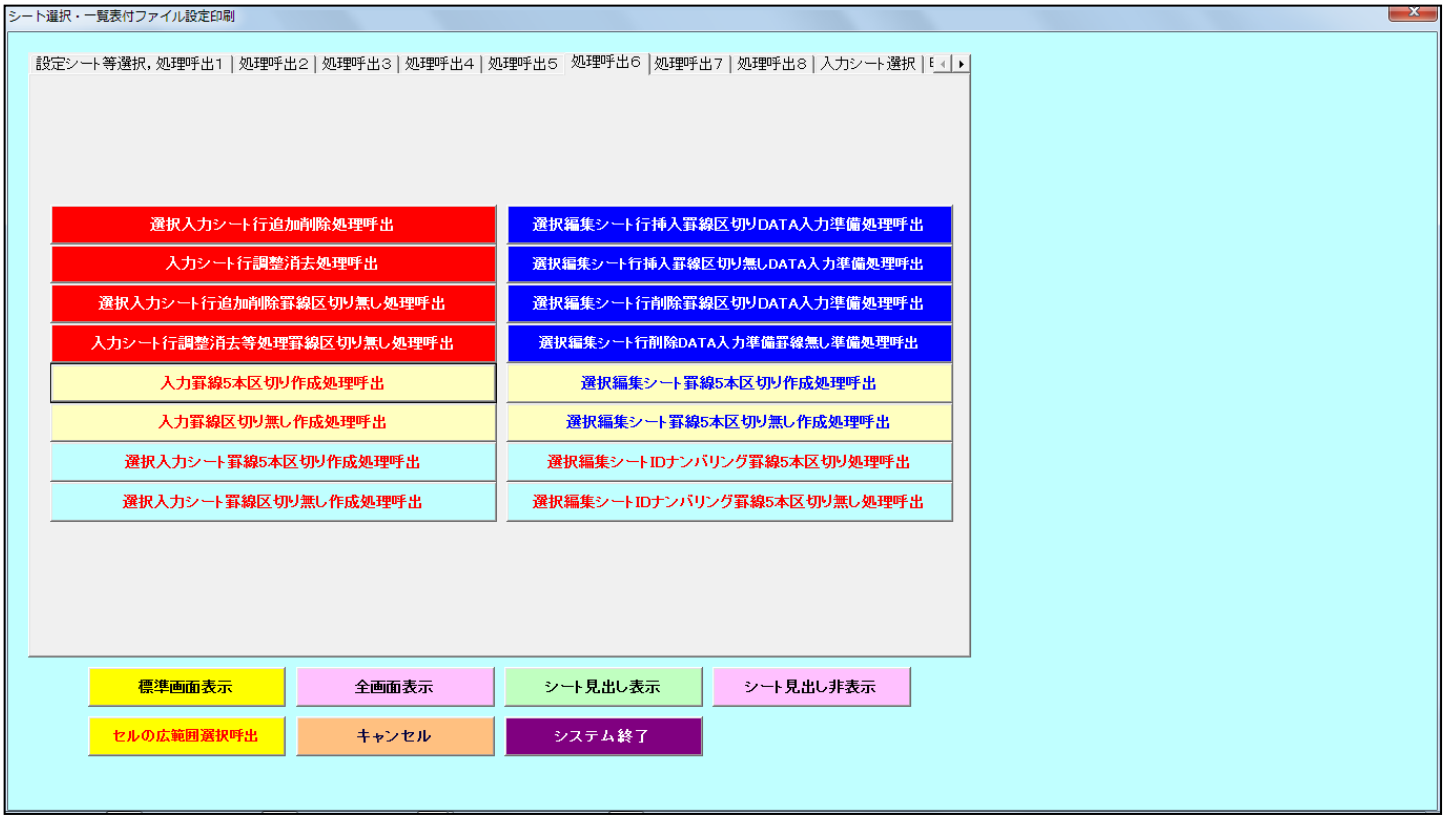
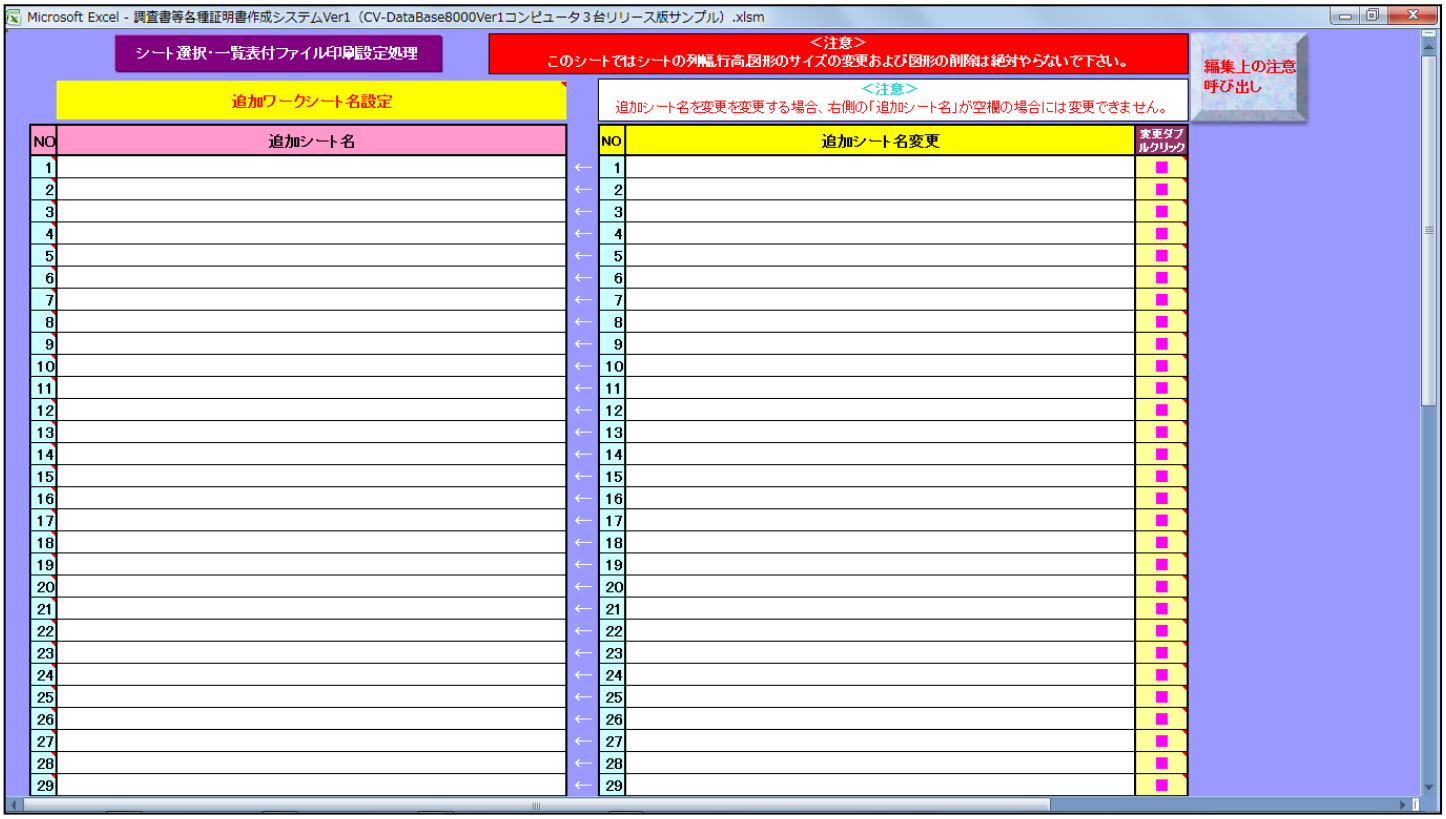
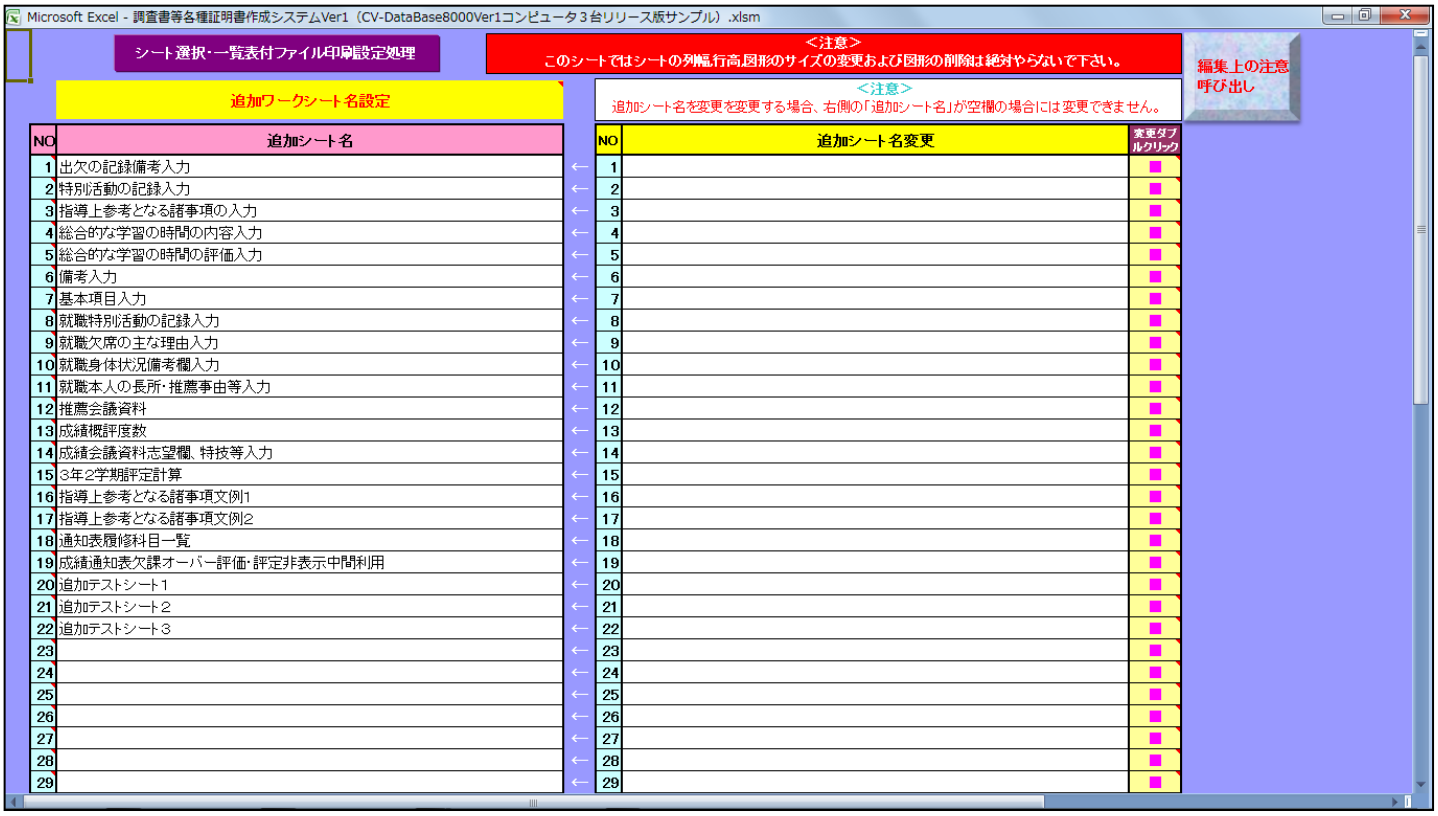


図 F5815



なお、追加ワークシート全削除処理の前のシート「追加ワークシート名設定」の状況は、次の図 F5816のようになっていました。

図 F5816

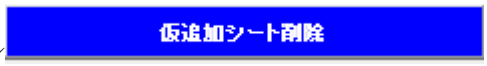


c コマンドボタン追加アクティブシート専用の削除の機能

上のユーザーフォーム図 F5812 のコマンドボタン

を用いて処理する機能は、このファイルシステムを開発する段階で、システムの開発者が便宜的に作成し使用していたものです。一般ユーザーが使用する場合、システムの破壊にもつながりますので、**使用は絶対しないでください**。

d コマンドボタン仮追加シート削除の機能

上のユーザーフォーム図 F5812 のコマンドボタン 

を用いて処理する機能も、このファイルシステムを開発する段階で、システムの開発者が便宜的に作成し使用していたものです。一般ユーザーが使用する場合、システムの破壊にもつながりますので、**使用は絶対しないでください**。

（6）コマンドボタン入力罫線区切り無し作成処理呼出の機能：

次の図 F5817 は、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出５の画面です。

このタブには、「入力シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能をもつ、ユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート行追加削除処理呼出」、「入力シート行調整消去処理呼出」、「選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出」、「入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出」、「入力罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「入力罫線区切り無し作成処理呼出」および「編集シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能や、ID 番号の再ナンバリングの機能をのをもつユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除 DATA 入力準備罫線無し準備処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理呼出」が配置されております。

図 F5817

上の図 F5817 のコマンドボタン 入力罫線区切り無し作成処理呼出 をクリックすると、ユーザーフォーム「入力罫線区切り無し作成処理呼出」が呼び出され次の図 F5818 の画面が表示されます。

図 F5818

入力罫線区切り無し作成処理の機能

ユーザーフォーム「入力罫線区切り無し作成処理」では、40 枚の入力シート「入力 AA1」～「入力 BB10」の表部分のデーター入力行を追加や削除したり、表部分のデーターを消去したり、また、マクロ処理を通して作成した追加シートを削除する機能や入力シートの表部分のデーター入力行の入力可能行数を調査したりする機能が備わっています。

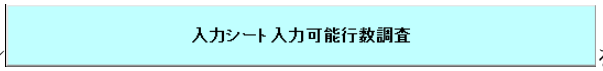
（注意）以下ユーザーフォーム「入力罫線区切り無し作成処理」に関する説明は,

【１５】 システム「CV-DataBaseAdvance8000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」のユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」の各種機能使用の解説 ［1］ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ設定シート等選択,処理呼出１上の機能（21）コマンドボタン入力シート行調整消去処理呼出の機能

の箇所と多少異なる機能もあるにせよほとんど同じですが、再度以下に記載させて頂きます。

Aタブ入力シート一括行追加削除消去処理等上の機能

a コマンドボタン入力シート入力可能行数調査の機能

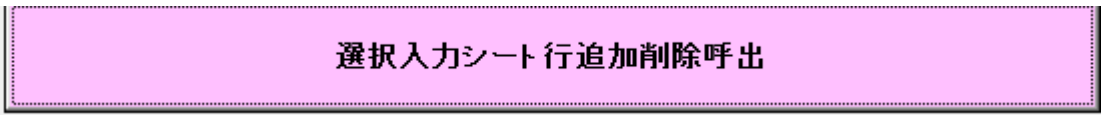
上のユーザーフォーム図 F5818のコマンドボタン 

をクリックすると、次の図 F5819のようにシート「入力シート入力可能行数調査」が選択され、40 枚の各入力シートにおける表部分の現在のデーター入力行の入力可能行数を調査することができます。図 F5819はファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」のものです。

図 F5819

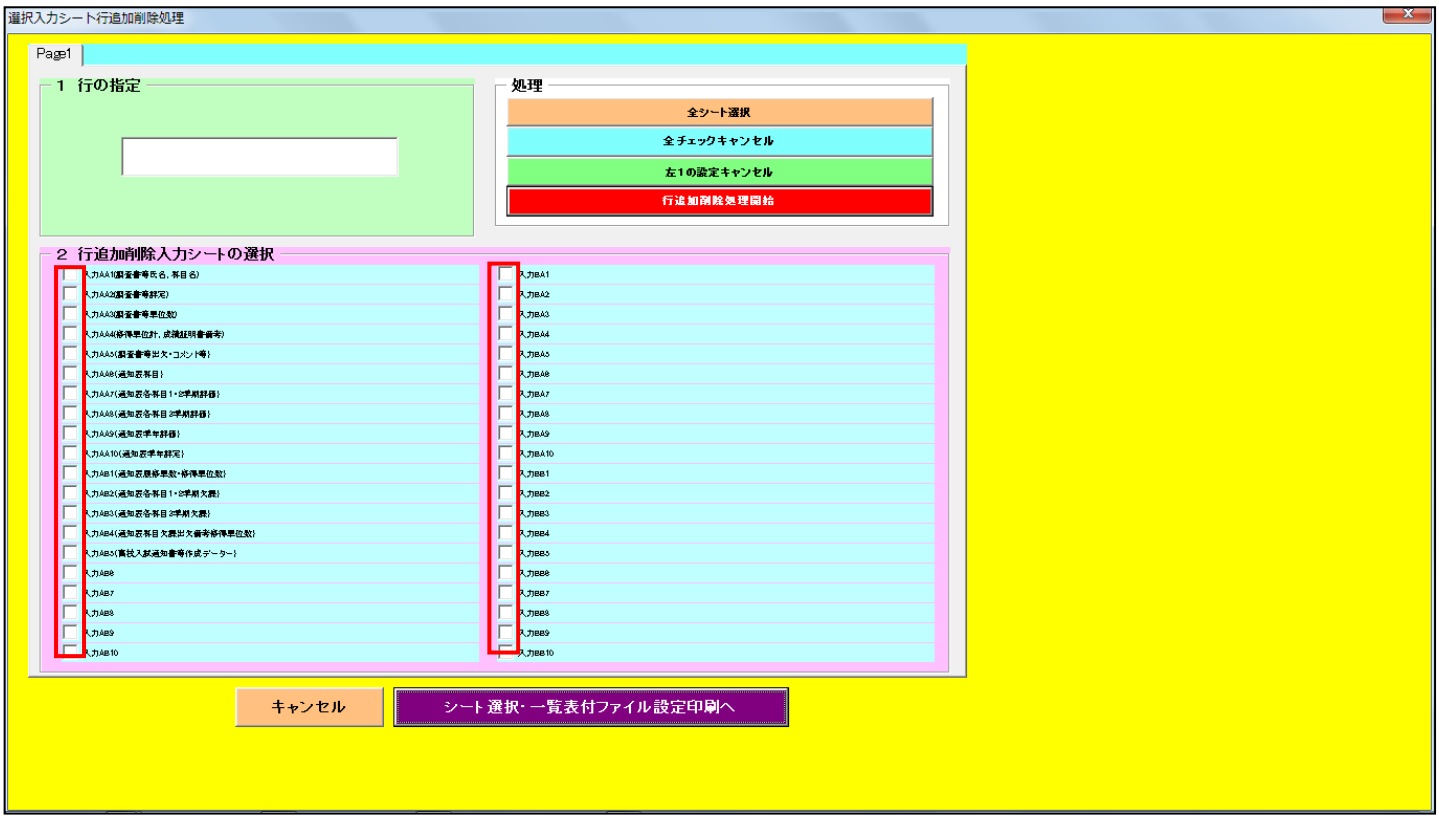
b コマンドボタン選択入力シート行追加削除呼出の機能：

上のユーザーフォーム図 F5818 のコマンドボタン



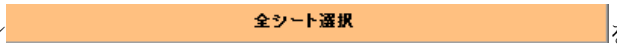
をクリックすると、下の図 F5820 のようにユーザーフォーム「選択入力シート行追加削除処理」の画面が表示されます。

図 F5820

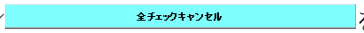


上の図 F5820 において の白いところに入力行を入力し、表部分のデーター行を追加・削除したいシートチェックボックスの□のところにチェックを入れてコマンドボタン

をクリックするとチェックをいれたそれぞれのシートの表部分のデーター行の追加・削除処理が開始されます。なお、表部分のデーター行を追加・削除したいシートをチェックを入れて選択する場合、コマンドボタン

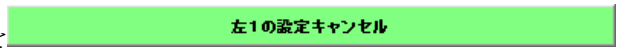


をクリックすると全入力シートの箇所にチェックが入り、また、コマンドボタン



をクリックするとすべての入力シートのチェックが外されます。また、コマンドボタン

を



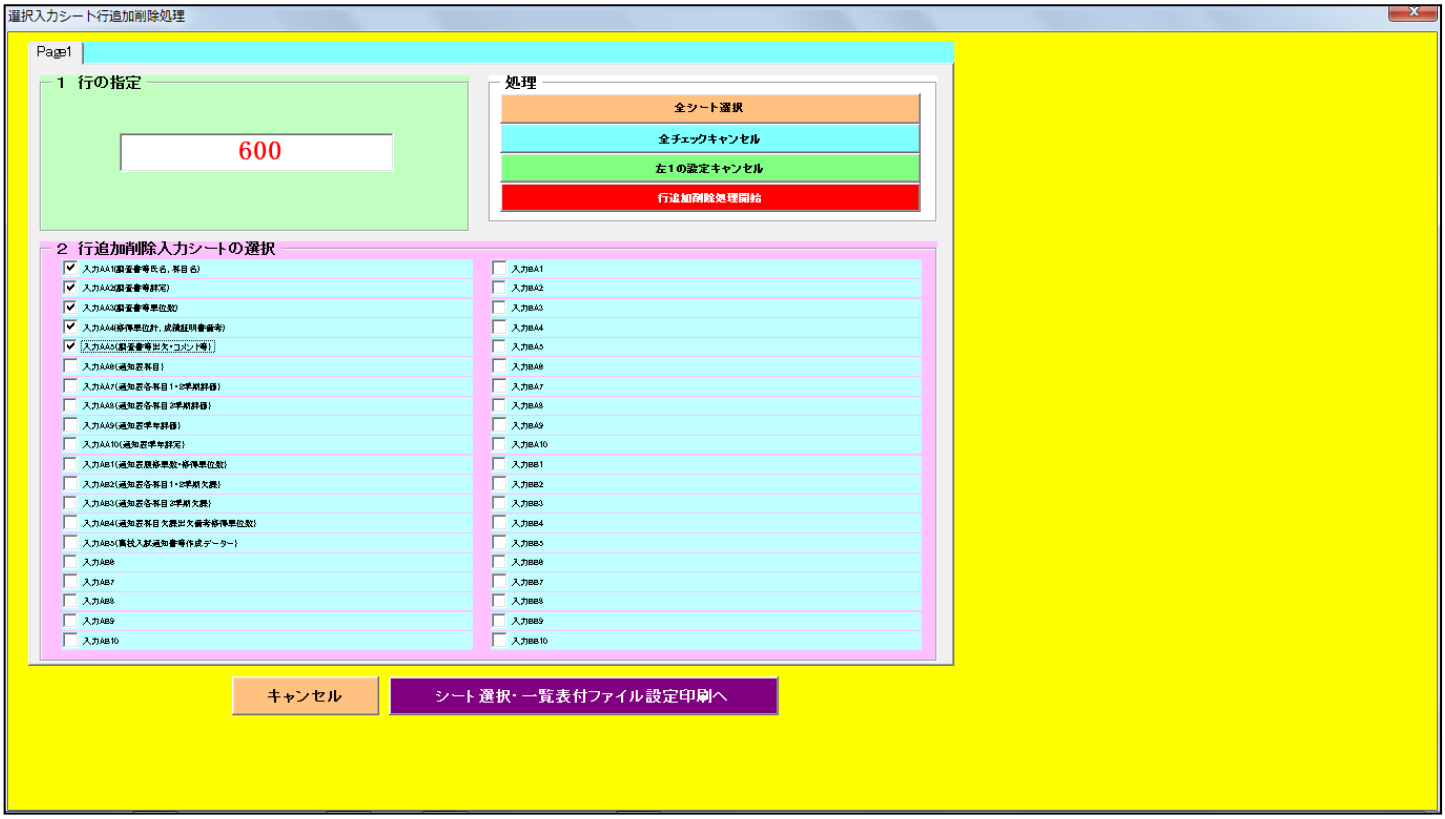
クリックすると

白いところに入力した行数が消去されます。

具体的にファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」上で入力行を指定し、入力シートを選択して実行してみましょう。

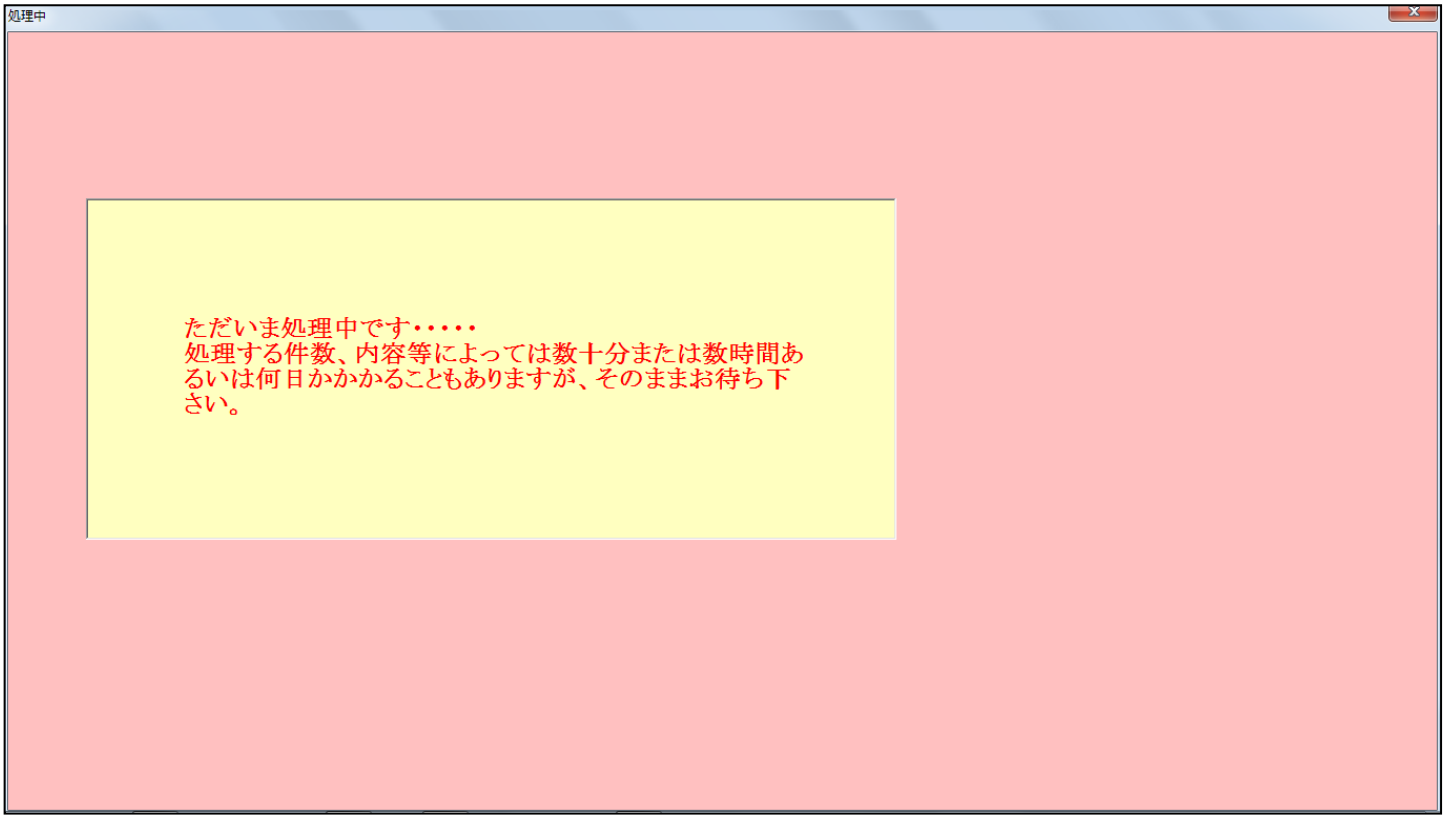
まず、次の図 F5821 のように入力行を指定し、入力シートを選択ます。

図 F5821



次にコマンドボタン 行追加削除処理開始 をクリックして実行開始すると、次の図 F5822 の画面が表示されます。

図 F5822



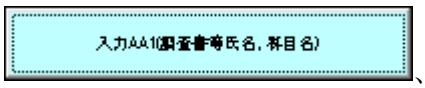
処理が終了すると次の図 F5823 のようにメインユーザーフォームが表示されます。

図 F5823

各入力シートのデーター入力行の入力可能行数は処理実行前は上の図 F5819のようになっていましたが、処理実行後、再度シート「入力シート入力可能行数調査」を選択してみると次の図 F5824のようになっていることが確認できます。

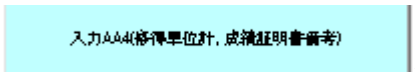
図 F5824

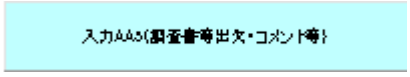
また、メインユーザーフォームのタブ 入力シート選択 内のコマンドボタン



、

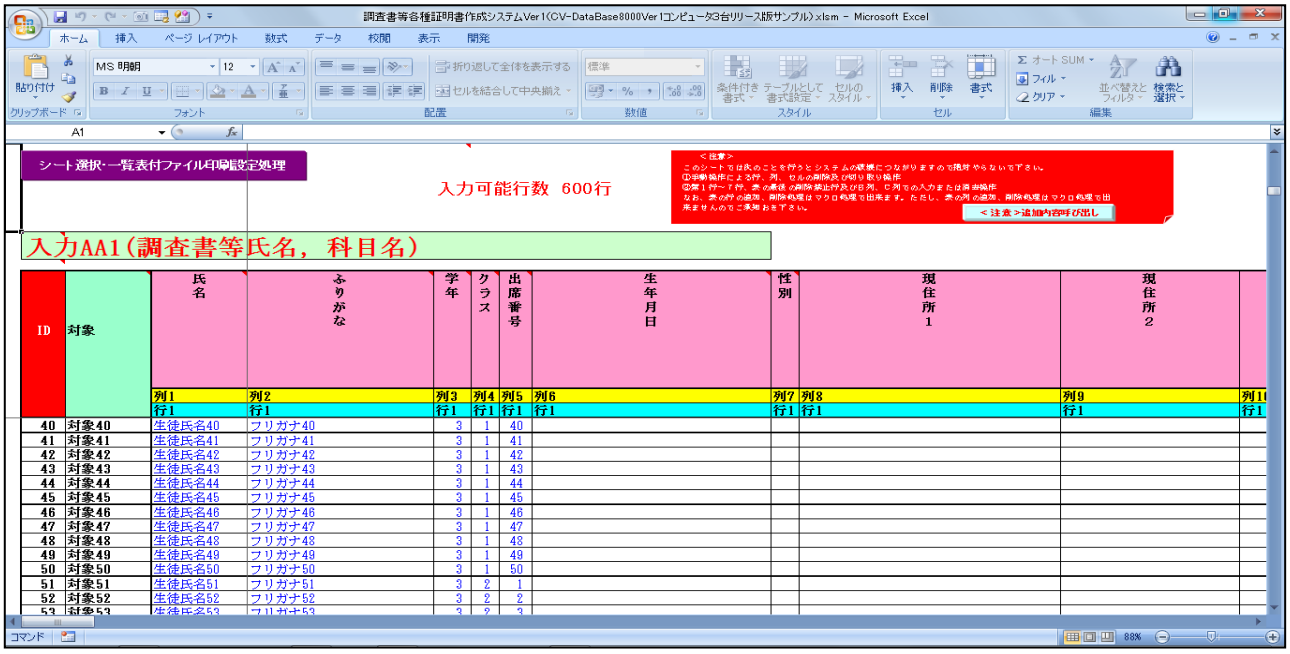
、

、


、


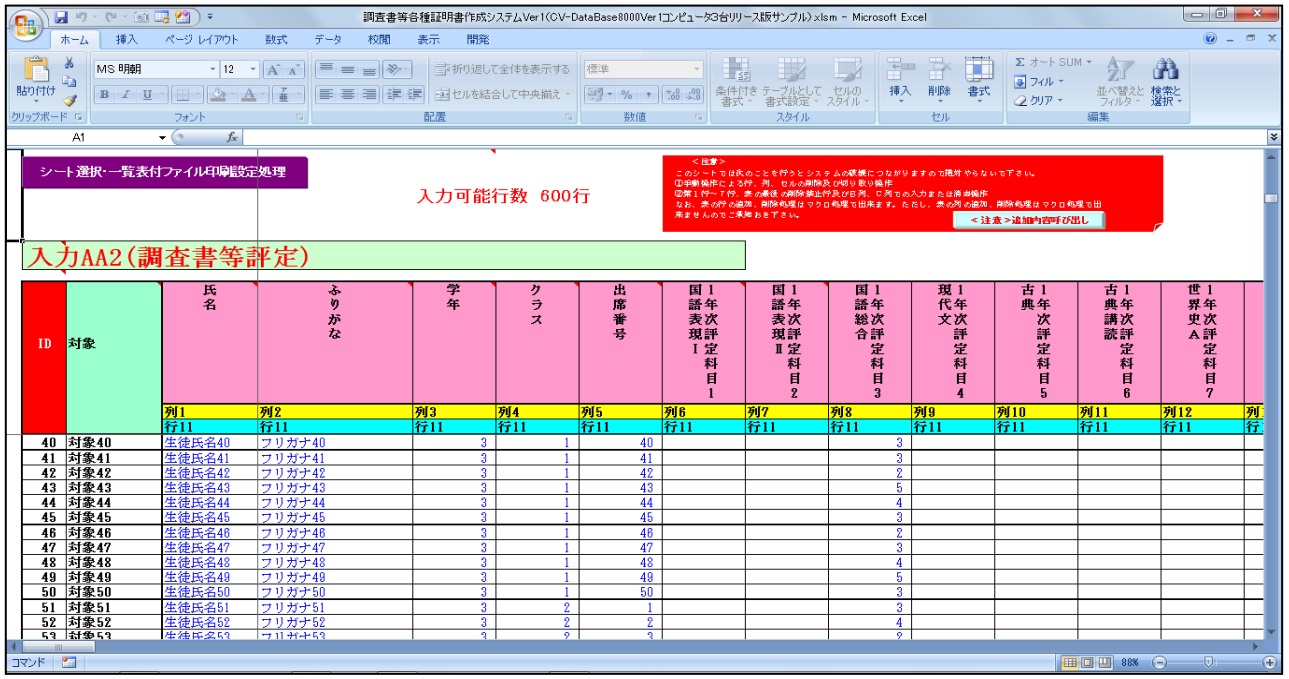
をクリックすると、それぞれ次の図 F5825～図 F5829のようになっていることも確認できます。入力シートのそれぞれの上側に赤字で入力可能行数が 入力可能行数 600行 と表示されています。

図 F5825



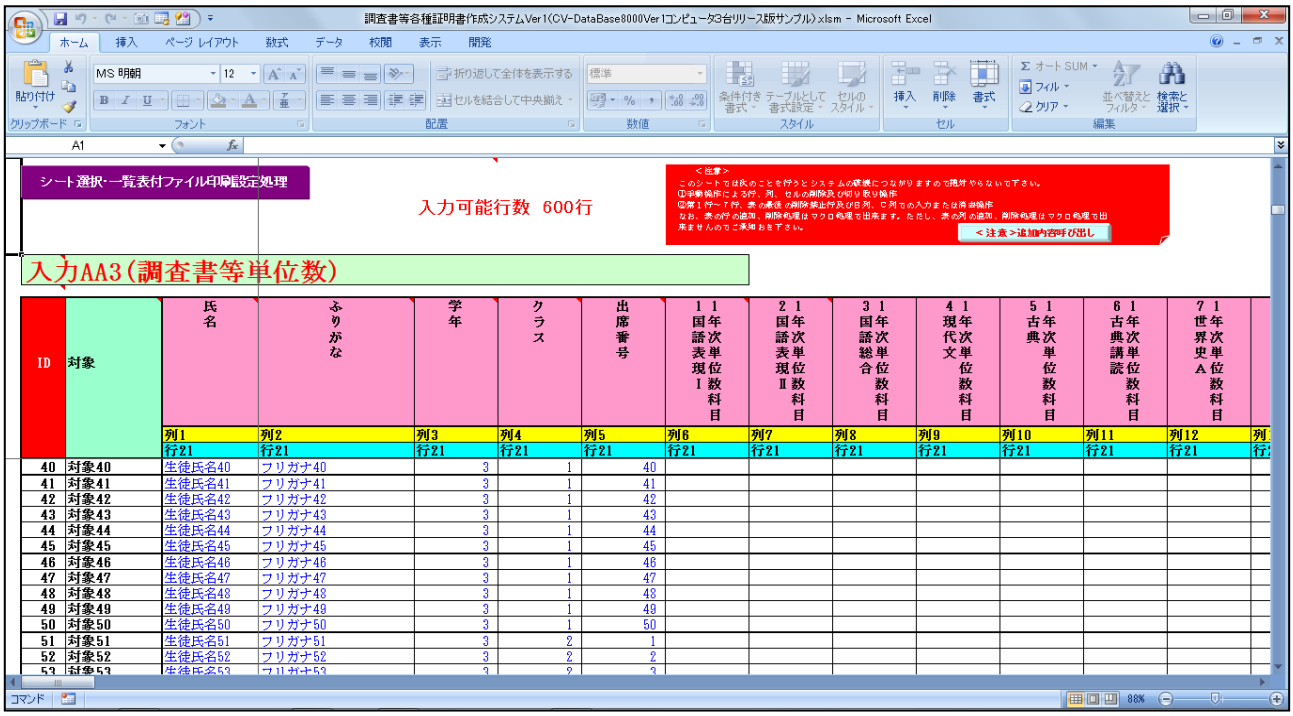
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
40	対象40	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40					
41	対象41	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41					
42	対象42	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42					
43	対象43	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43					
44	対象44	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44					
45	対象45	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45					
46	対象46	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46					
47	対象47	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47					
48	対象48	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48					
49	対象49	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49					
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50					
51	対象51	生徒氏名51	フリガナ51	3	2	1					
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2					
53	対象53	生徒氏名53	フリガナ53	3	2	3					

図 F5826



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	国語表現Ⅰ1年次評定科目1	国語表現Ⅱ1年次評定科目2	国語総合1年次評定科目3	現代文1年次評定科目4	古典1年次評定科目5	古典講読1年次評定科目6	世界史A1年次評定科目7	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列
		行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行
40	対象40	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40			3					
41	対象41	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41			3					
42	対象42	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42			2					
43	対象43	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43			5					
44	対象44	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44			4					
45	対象45	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45			3					
46	対象46	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46			2					
47	対象47	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47			3					
48	対象48	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48			4					
49	対象49	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49			5					
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50			3					
51	対象51	生徒氏名51	フリガナ51	3	2	1			3					
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2			4					
53	対象53	生徒氏名53	フリガナ53	3	2	3			2					

図 F5827



調査書等各種証明書作成システムVer1(CV-DataBase8000Ver1コンピュータ3台リリース版サンプル).xlsm - Microsoft Excel

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

入力可能行数　600行

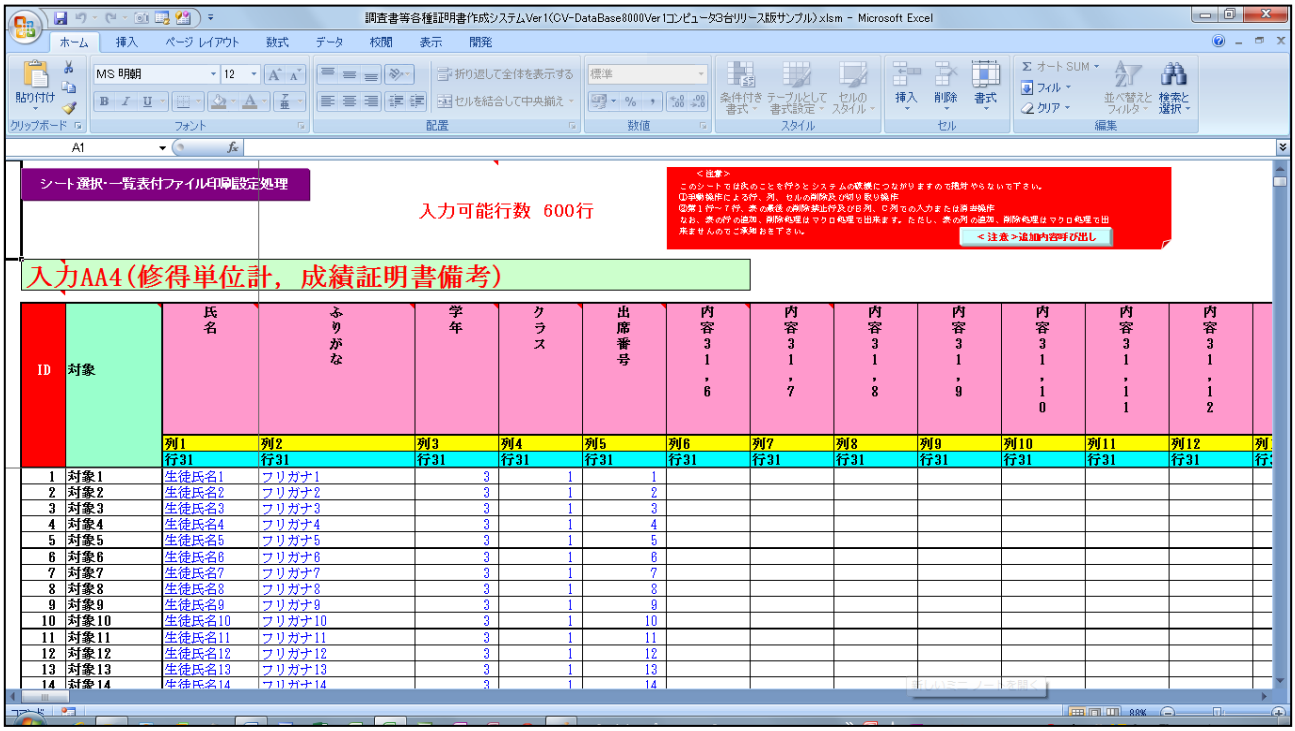
＜注意＞
このシートでは氏名のことを伴うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないでください。
①挿入操作による行、列、セルの削除及び切り取り操作
②第1行～7行、表の最後の削除禁止行及び8列、C列での入力または貼り付け操作
なお、表の行の追加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の追加、削除処理はマクロ処理で出来ませんのでご承知おきください。

＜注意＞追加内容呼び出し

入力AA3(調査書等単位数)

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	11国語表現Ⅰ単位数科目	21国語表現Ⅱ単位数科目	31国語総合単位数科目	41現代文単位数科目	51古典単位数科目	61古典講読単位数科目	71世界史A単位数科目	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列
		行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行
40	対象40	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40								
41	対象41	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41								
42	対象42	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42								
43	対象43	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43								
44	対象44	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44								
45	対象45	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45								
46	対象46	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46								
47	対象47	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47								
48	対象48	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48								
49	対象49	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49								
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50								
51	対象51	生徒氏名51	フリガナ51	3	2	1								
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2								
53	対象53	生徒氏名53	フリガナ53	3	2	3								

図 F5828



調査書等各種証明書作成システムVer1(CV-DataBase8000Ver1コンピュータ3台リリース版サンプル).xlsm - Microsoft Excel

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

入力可能行数　600行

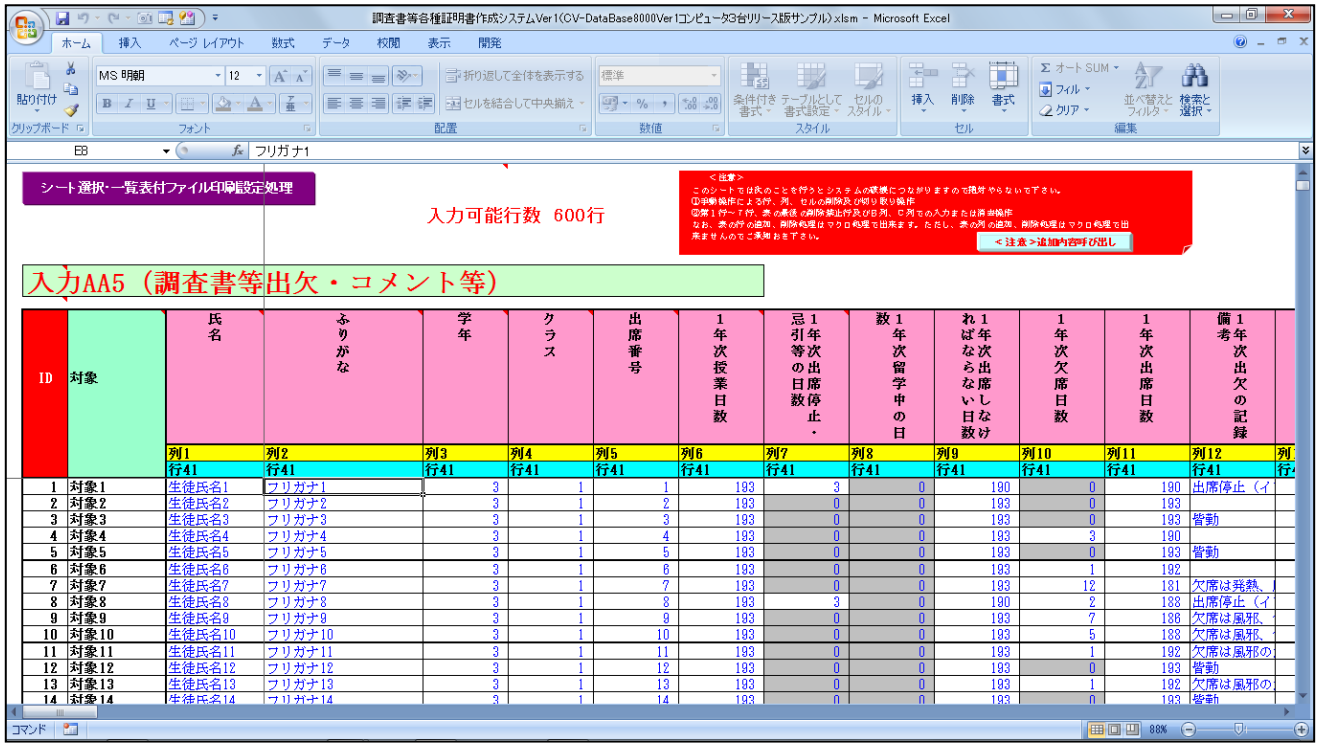
＜注意＞
このシートでは氏名のことを伴うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないでください。
①挿入操作による行、列、セルの削除及び切り取り操作
②第1行～7行、表の最後の削除禁止行及び8列、C列での入力または貼り付け操作
なお、表の行の追加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の追加、削除処理はマクロ処理で出来ませんのでご承知おきください。

＜注意＞追加内容呼び出し

入力AA4(修得単位計，成績証明書備考)

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	内容31,6	内容31,7	内容31,8	内容31,9	内容31,10	内容31,11	内容31,12	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列
		行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31	行31	行
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1								
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2								
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3								
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4								
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5								
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6								
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7								
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8								
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9								
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10								
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11								
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12								
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13								
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14								

図 F5829



なお、「行の指定」で現在のデーター入力行の入力可能行数 500 よりも小さな値、例えば 200 を入力すると、処理をする入力シートの 201～500 行のそれぞれの既に入力されていたデーターは削除されてしまい、もとに戻せなくなりますので、くれぐれもご注意をお願いします。

c コマンドボタン 全入力シート一括罫線 5 本区切りなし複写処理 の機能

全ての「入力シート」における表に対し、罫線を 5 行おきに区切りを入れる機能があります。

上のユーザーフォーム 図 F5818 のコマンドボタン

全入力シート一括罫線5本区切り複写処理

をクリックすると、「全入力シート一括罫線 5 本区切り複写処理」が開始され、途中下の 図 F5830 のユーザーフォーム表示された後、更に 図 F5831 のユーザーフォームが表示されたら「全入力シート一括罫線 5 本区切り複写処理」が完了します。例えば、仮に入力シートであるシート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」の全入力シート一括罫線 5 本区切り複写処理前の状況が 図 F5832 のようになっていた場合、全入力シート一括罫線 5 本区切り複写処理後の状況は 図 F5833 のようになります。他の全ての「入力シート」についても同様な結果となります。ただし、 図 F5832 および 図 F5833 は、結果が分かりやすくなるよう全画面表示した場合のものです。

図 F5830

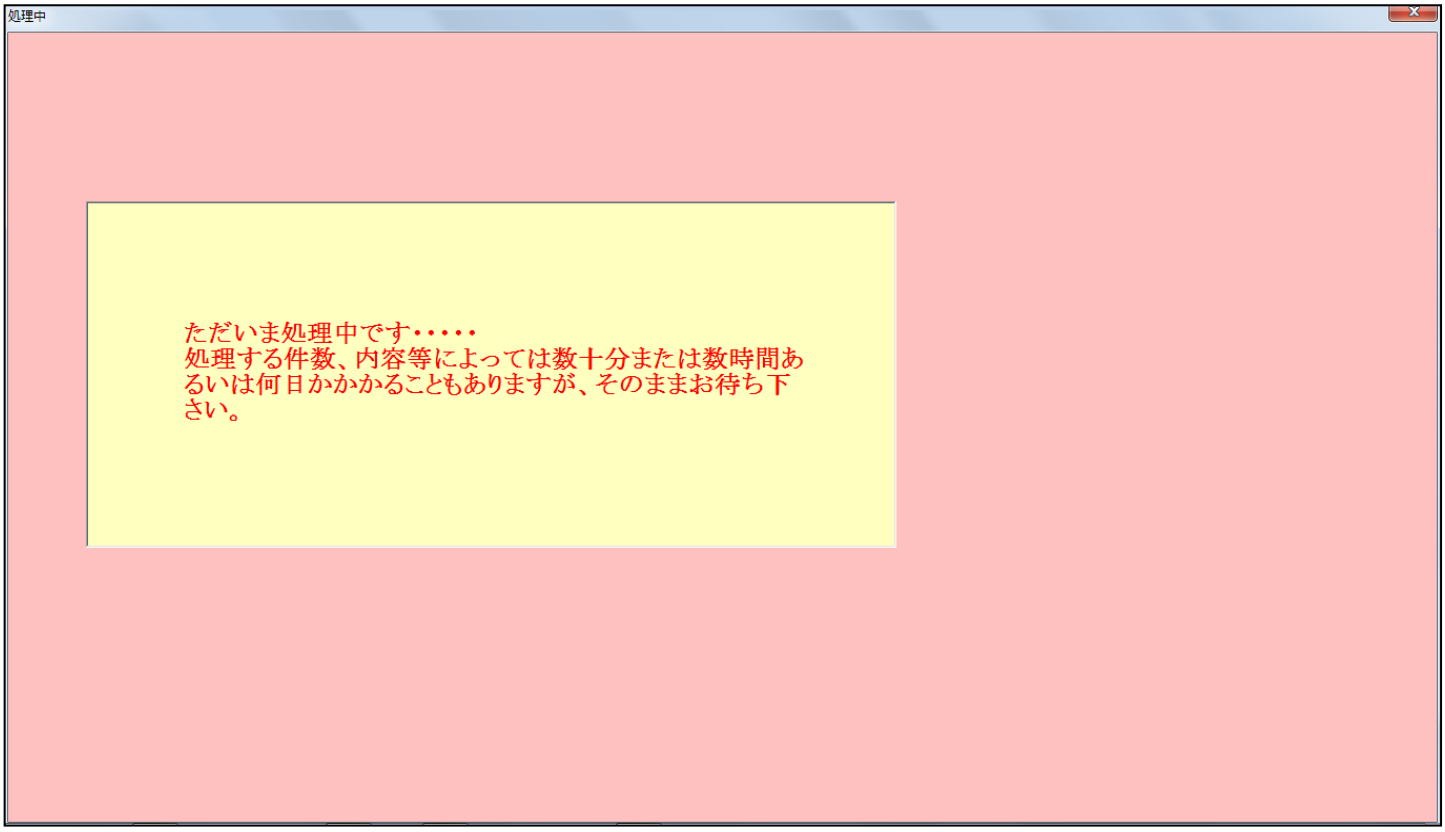


図 F5831

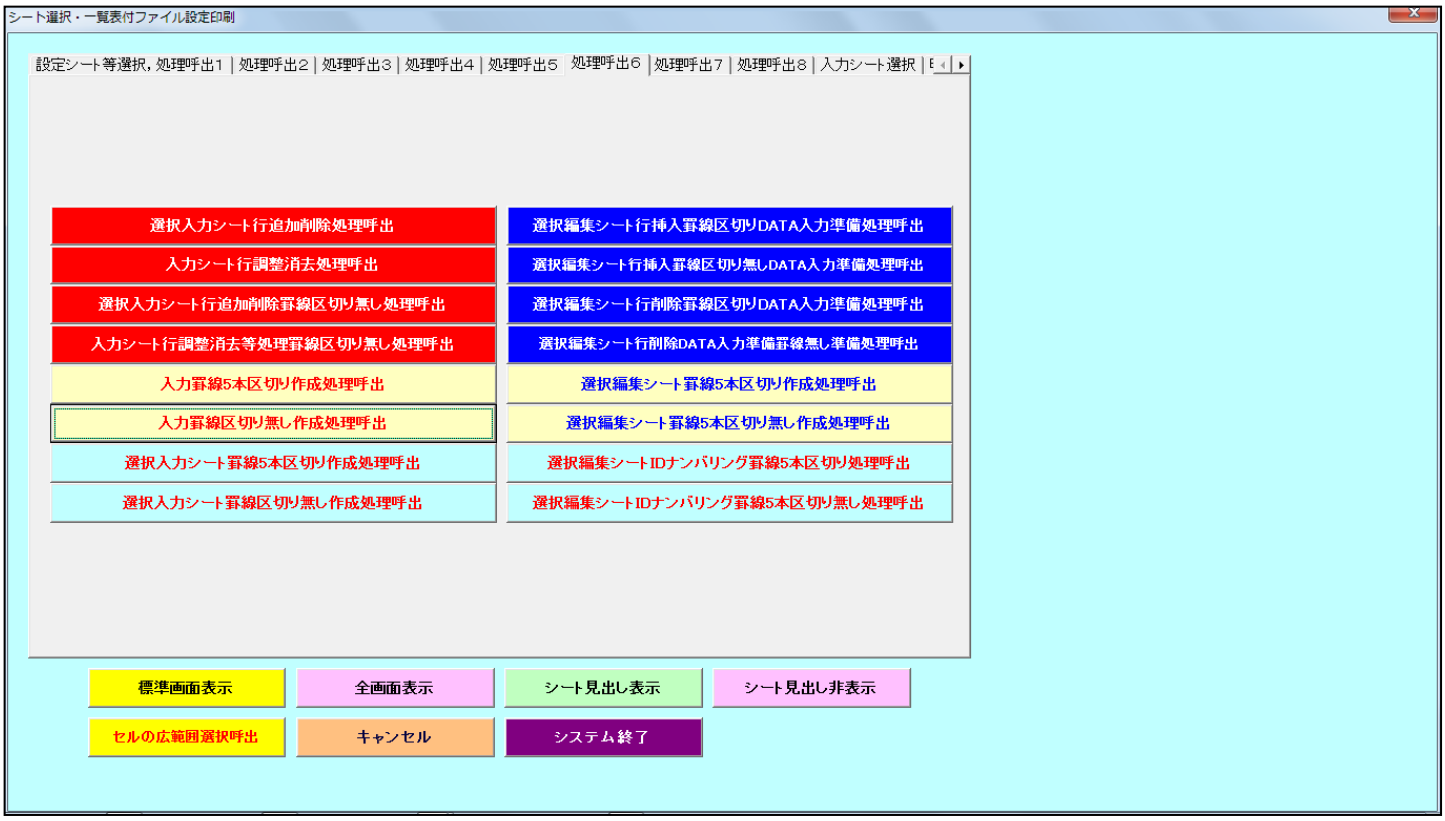
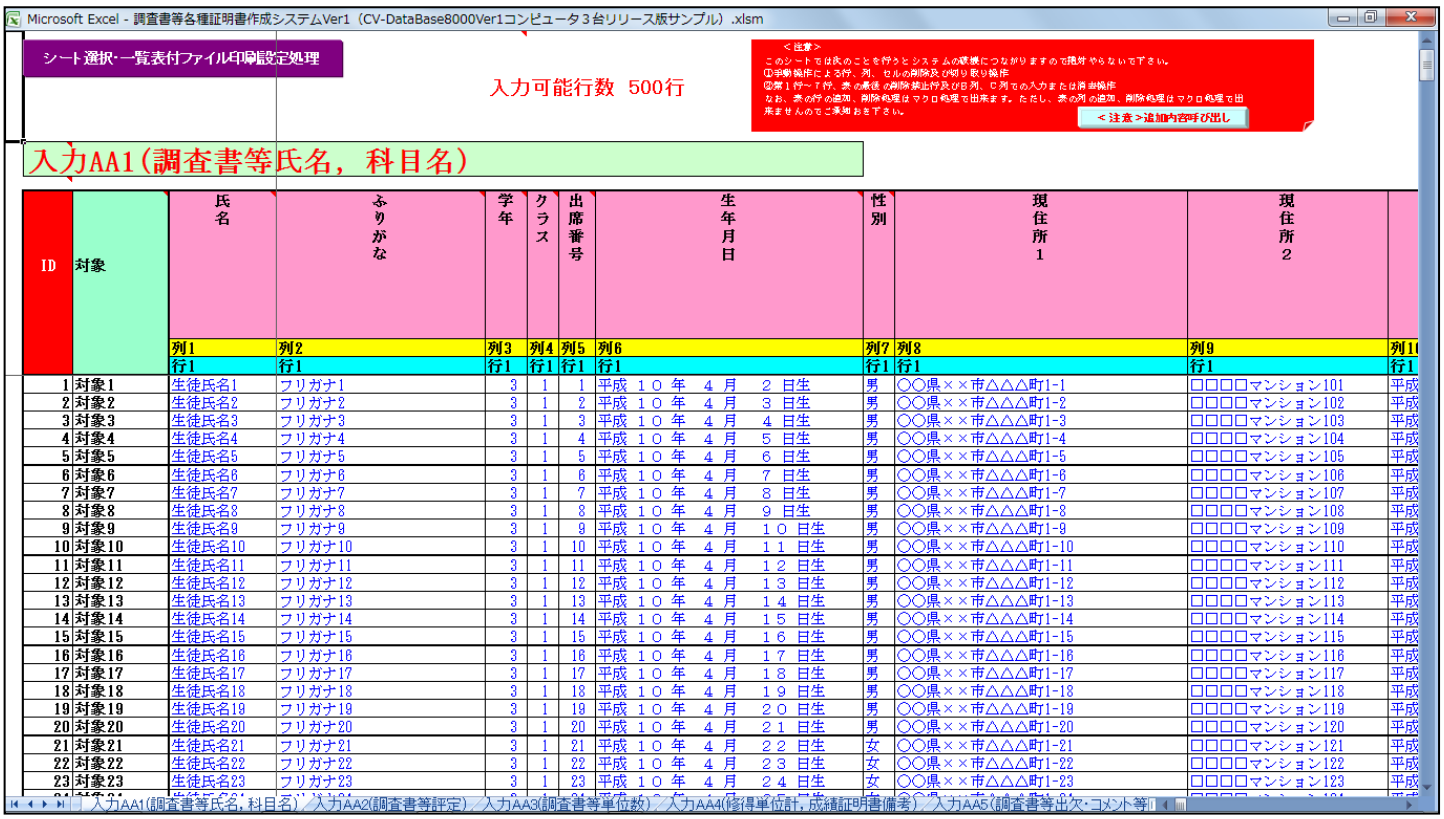
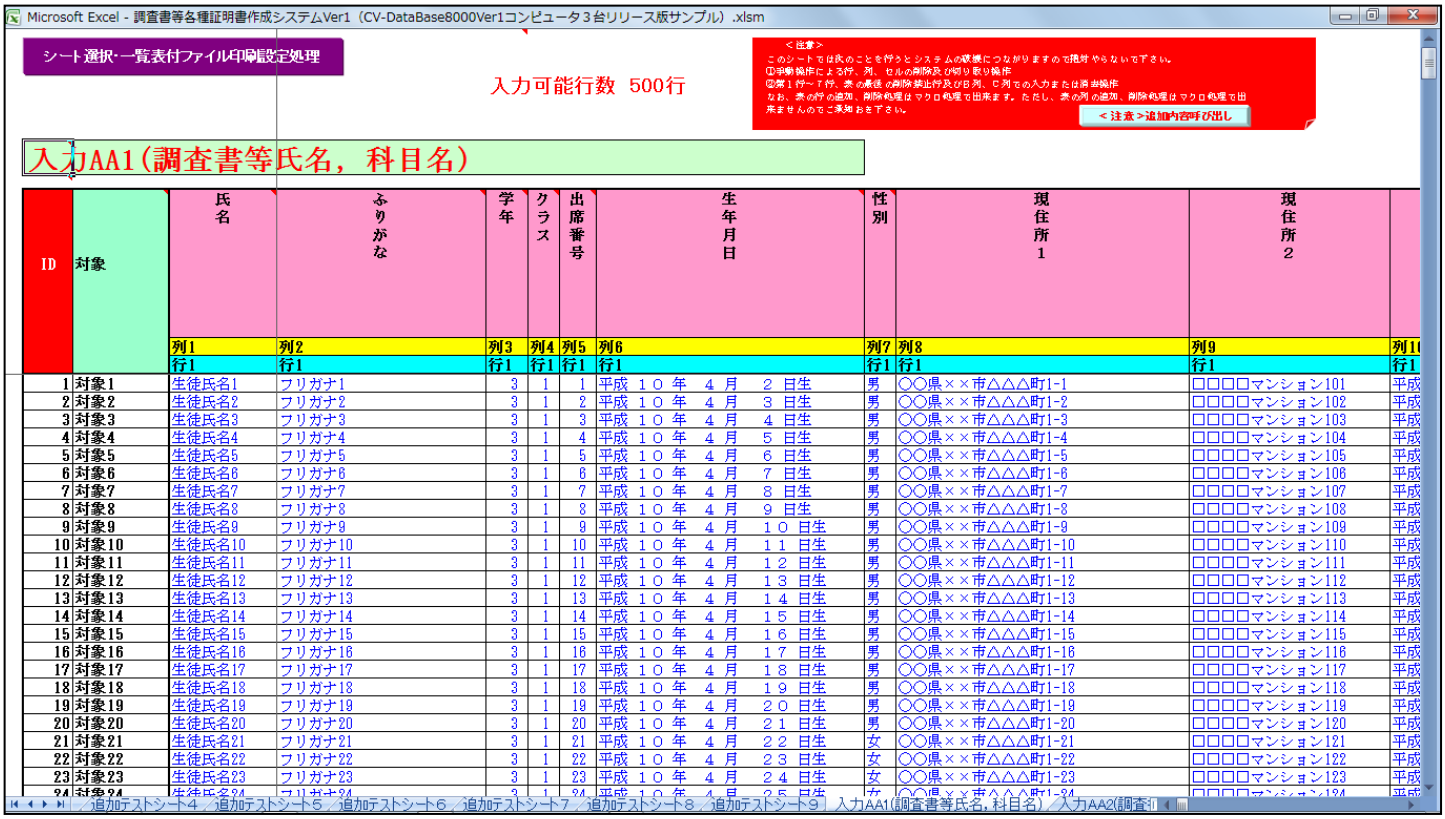


図 F5832



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

図 F5833



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

d コマンドボタン全入力シート全データー一括消去の機能

全ての「入力シート」における表の全てのデーターを消去する機能があります。

上のユーザーフォーム図 F5818 のコマンドボタン

をクリックすると、「全入力シート全データー一括消去」が開始され、途中下の図 F5834 のユーザーフォーム表示された後、更に図 F5835 のユーザーフォームが表示されたら「全入力シート全データー一括消去」が完了します。例えば、入力シートであるシート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」の全入力シート全データー一括消去前の状況が図 F5836 のようになっていた場合、全入力シート全データー一括消去後の状況は図 F5837 のようになります。他の全ての「入力シート」についても同様な結果となります。ただし、図 F5836 および図 F5837 は、結果が分かりやすくなるよう全画面表示した場合のものです。

図 F5834

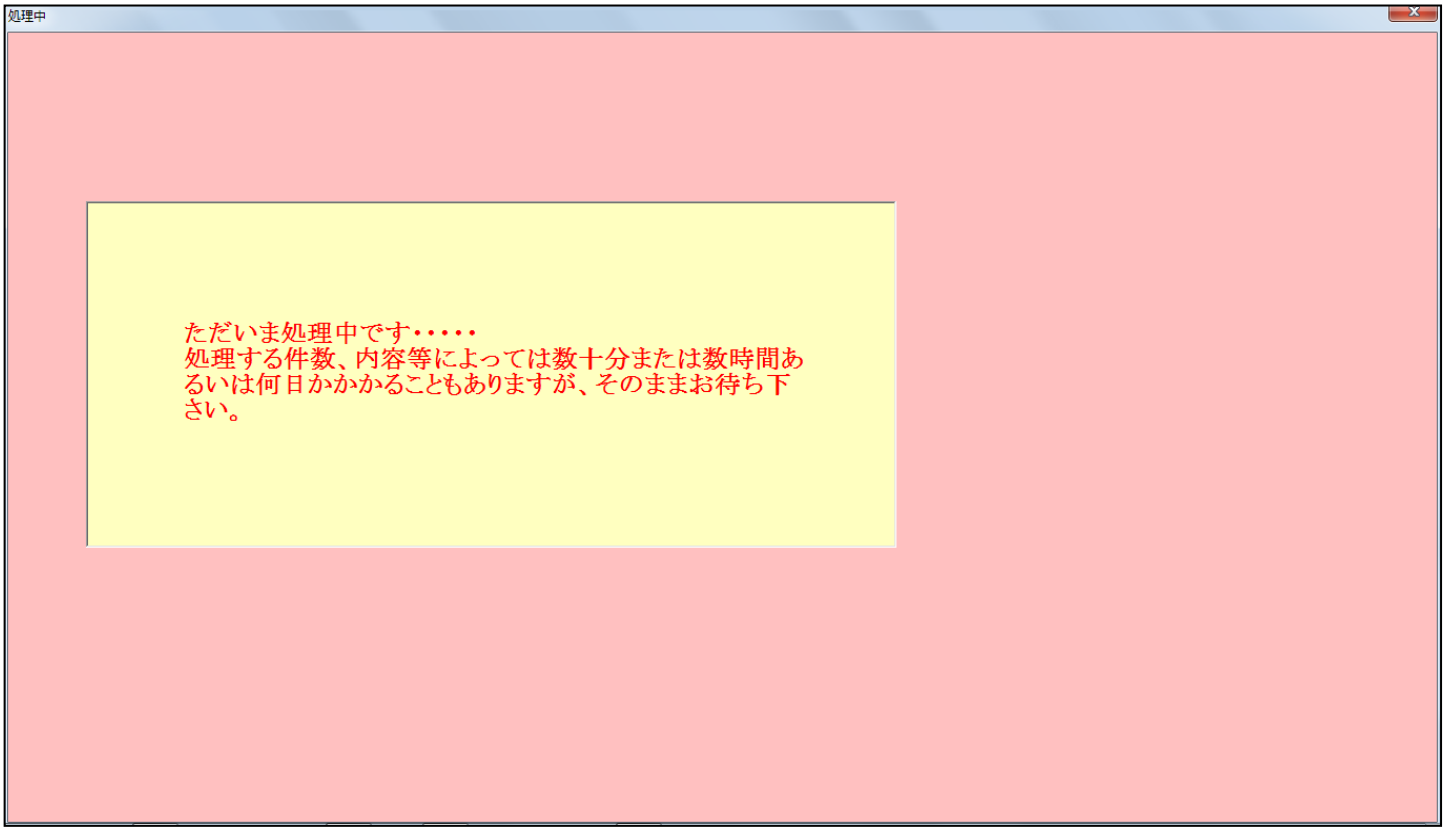
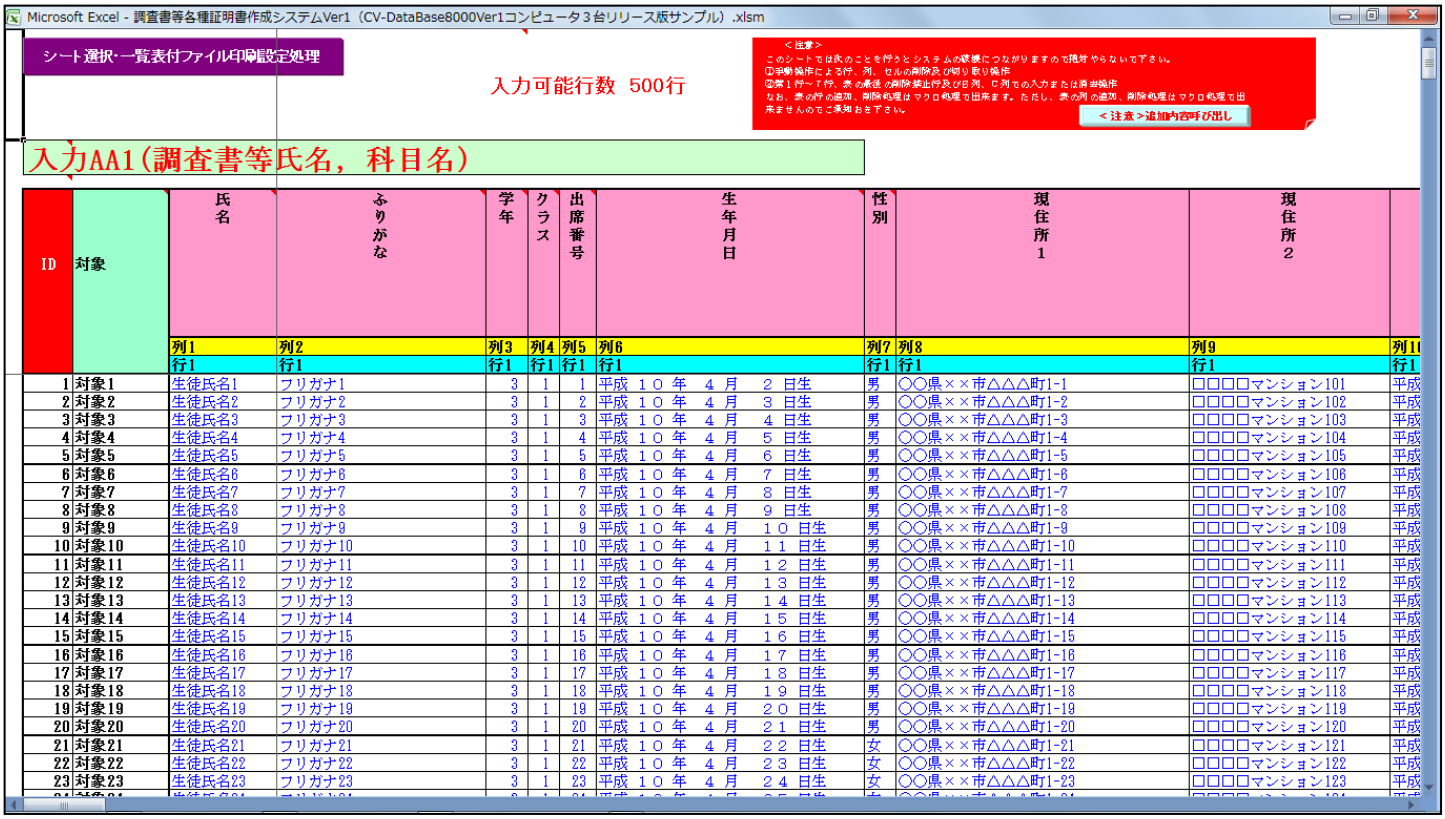


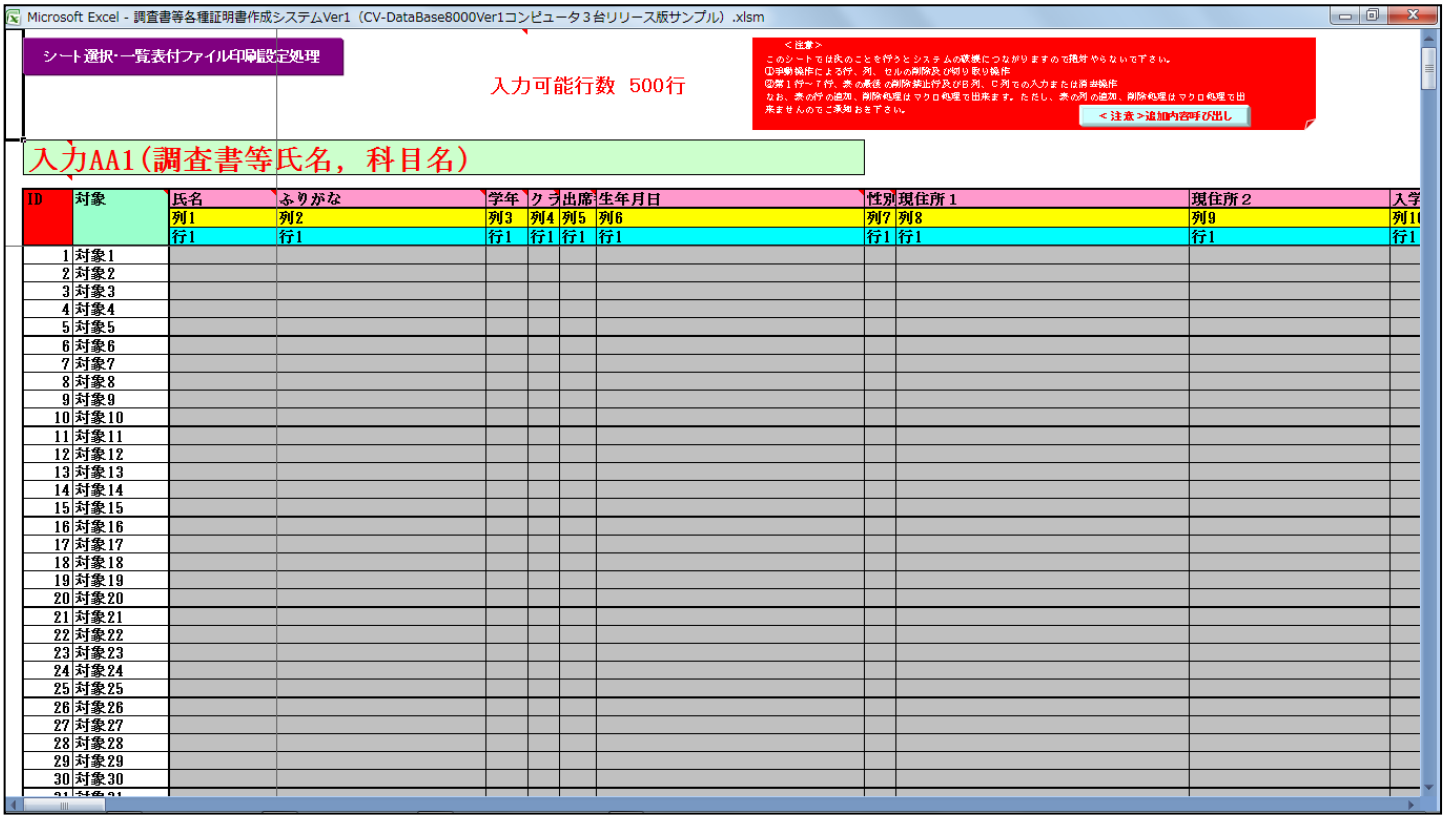
図 F5835

図 F5836



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

図 F5837



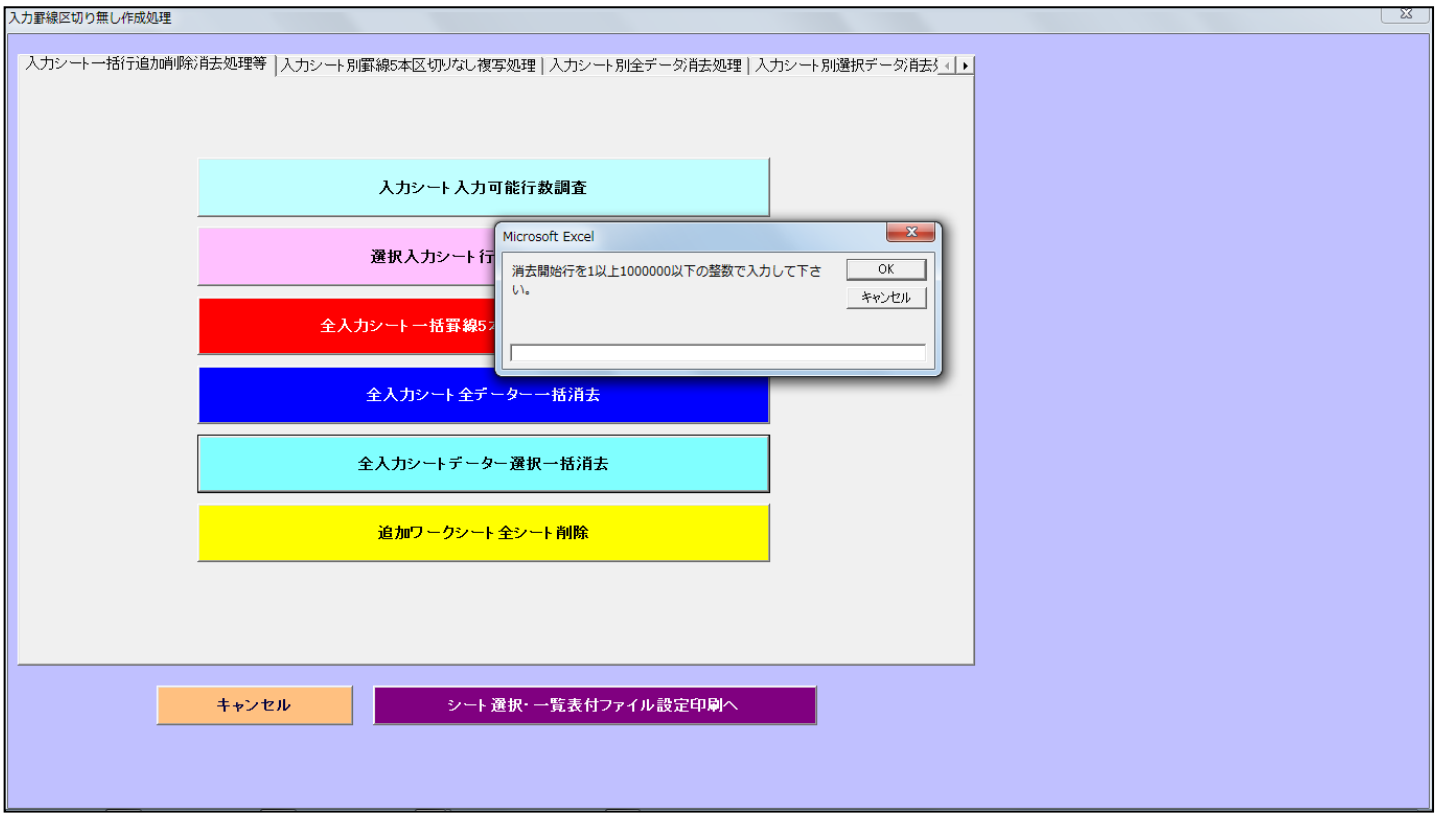
e コマンドボタン全入力シート全データー一括消去の機能

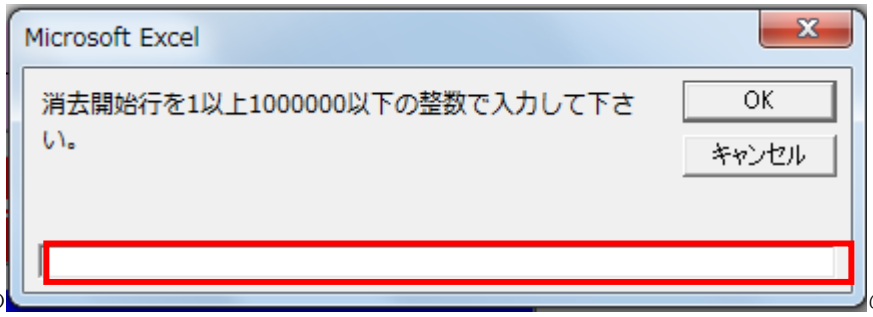
全ての「入力シート」に対して、表のデーターを指定した行から最終行まで消去する機能があります。

上のユーザーフォーム図 F5818 のコマンドボタン

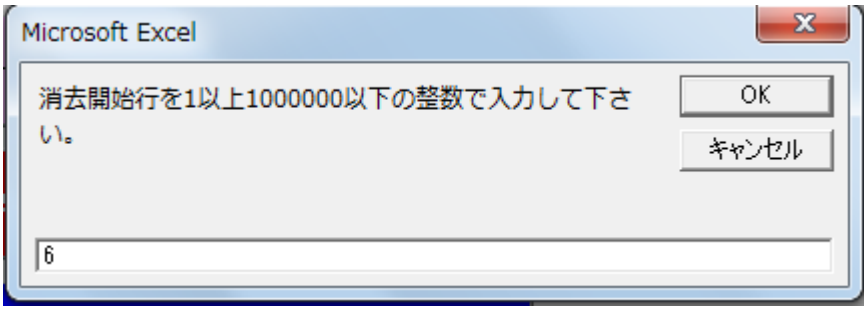
をクリックすると、「全入力シート全データー一括消去」が開始され、まず次の図 F5838 が表示されます。

図 F5838



上の図 F5838 の 

の□の部分に



と入力し OK ボタンをクリックすると「全入力シートデーター選択一括消去」が続行され、途中下の図 F5839 のユーザーフォーム表示された後、更に図 F5840 のユーザーフォームが表示されたら「全入力シートデーター選択一括消去」が完了します。例えば、入力シートであるシート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」の全入力シートデーター選択一括消去前の状況が図 F5841 のようになっていた場合、全入力シートデーター選択一括消去後の状況は図 F5842 のようにの第 6 行から最終行までのデーターが消去されています。他の全ての「入力シート」についても同様な結果となります。ただし、図 F5841 および図 F5842 は、結果が分かりやすくなるよう全画面表示した場合のものです。

図 F5839

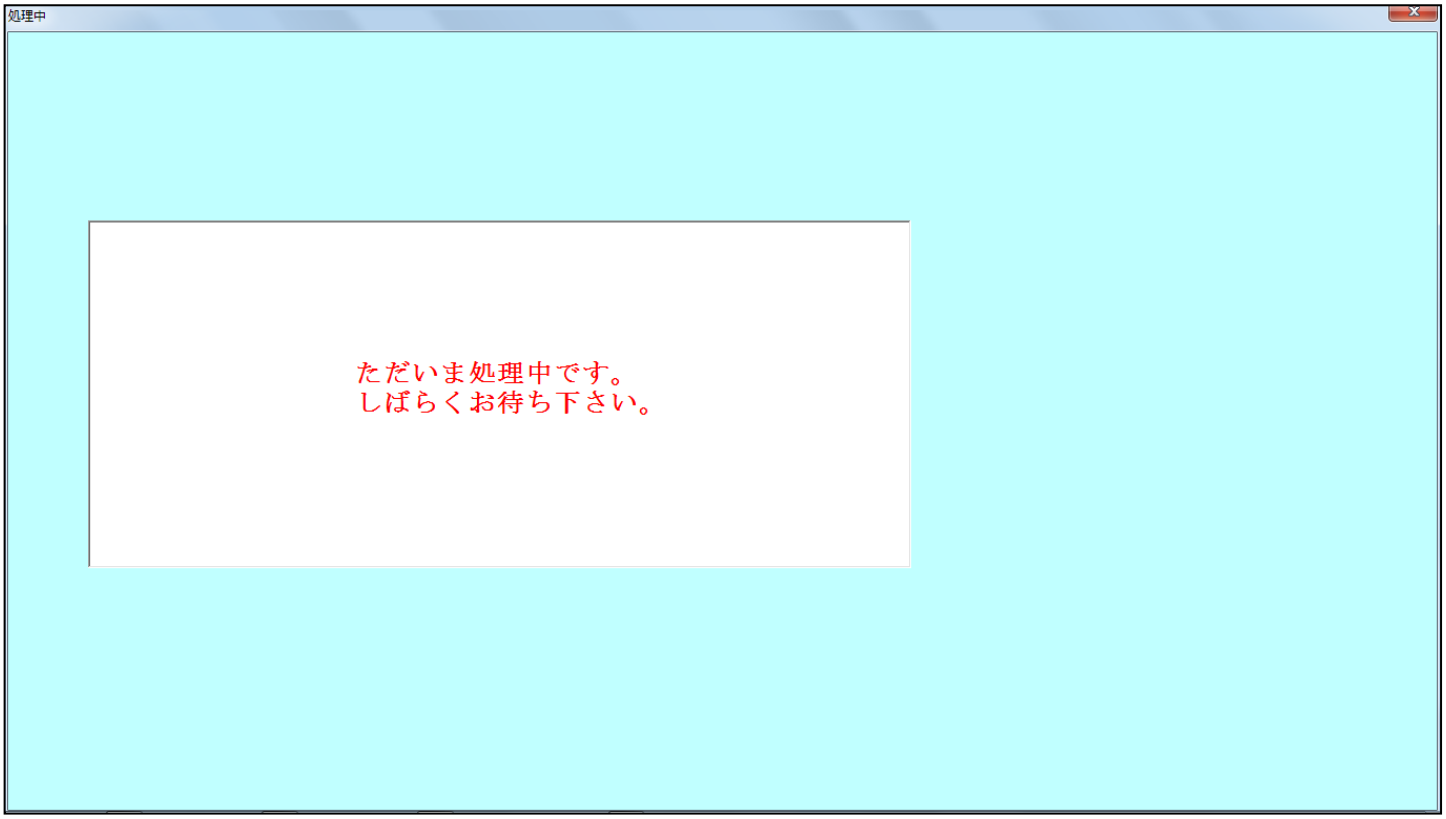
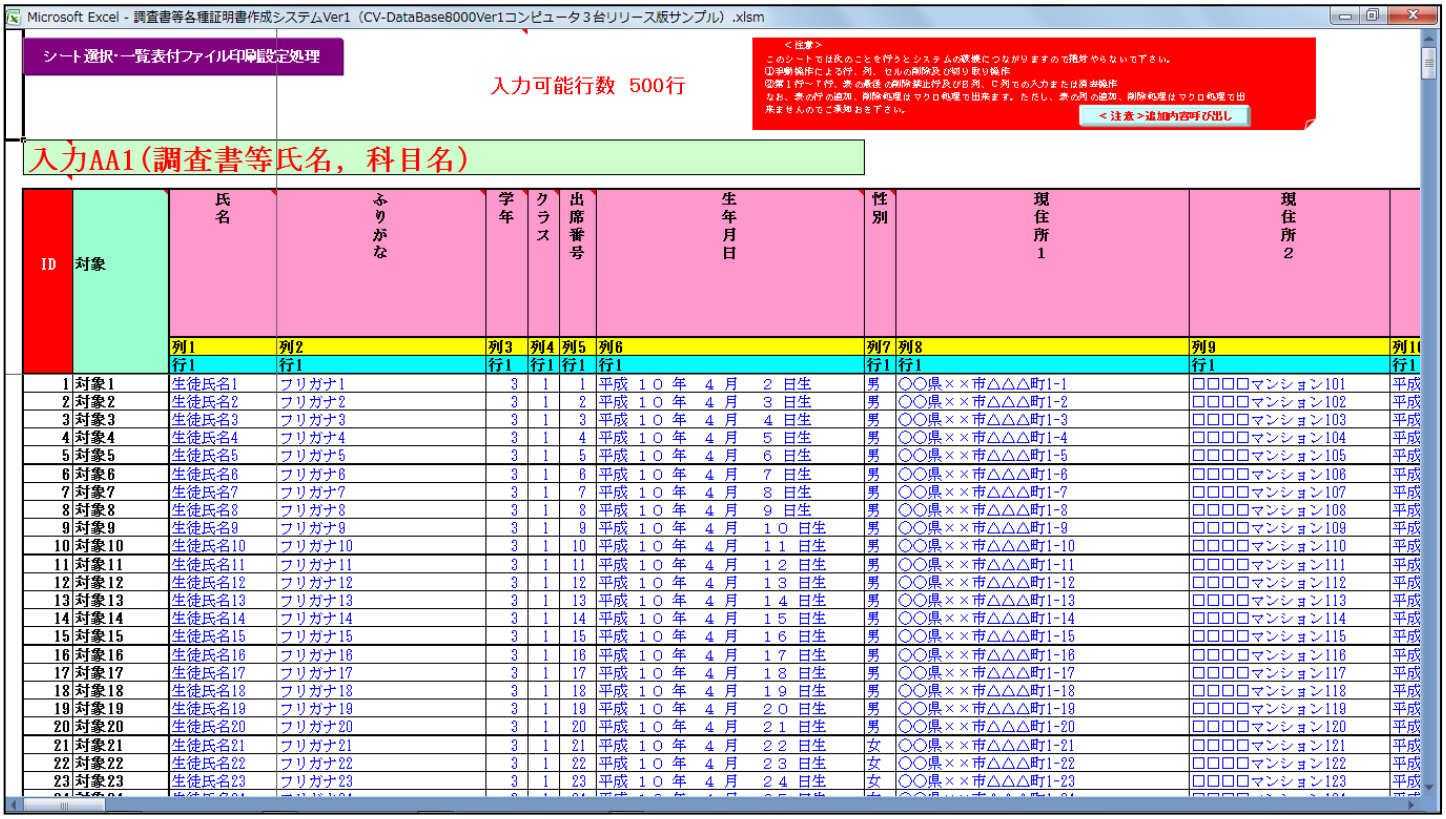


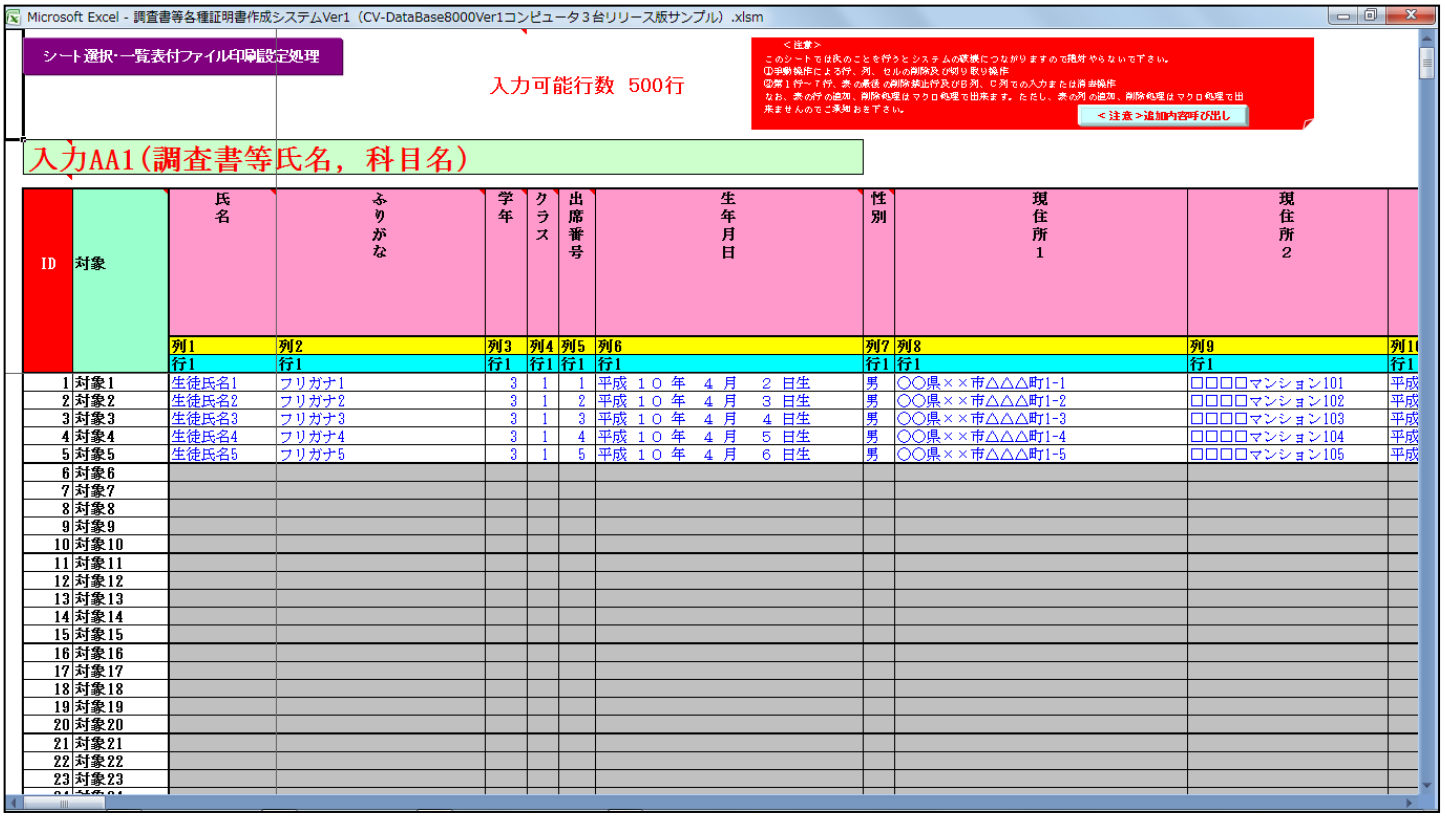
図 F5840

図 F5841



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年　４月　７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年　４月　８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年　４月　９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年　４月　１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年　４月　１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年　４月　１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年　４月　１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年　４月　１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年　４月　１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年　４月　１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年　４月　１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年　４月　１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年　４月　１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年　４月　２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年　４月　２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年　４月　２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年　４月　２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年　４月　２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

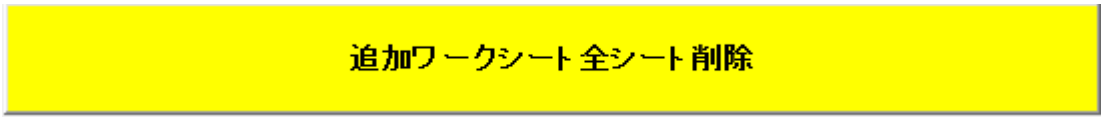
図 F5842



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6										
7	対象7										
8	対象8										
9	対象9										
10	対象10										
11	対象11										
12	対象12										
13	対象13										
14	対象14										
15	対象15										
16	対象16										
17	対象17										
18	対象18										
19	対象19										
20	対象20										
21	対象21										
22	対象22										
23	対象23										

f コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能

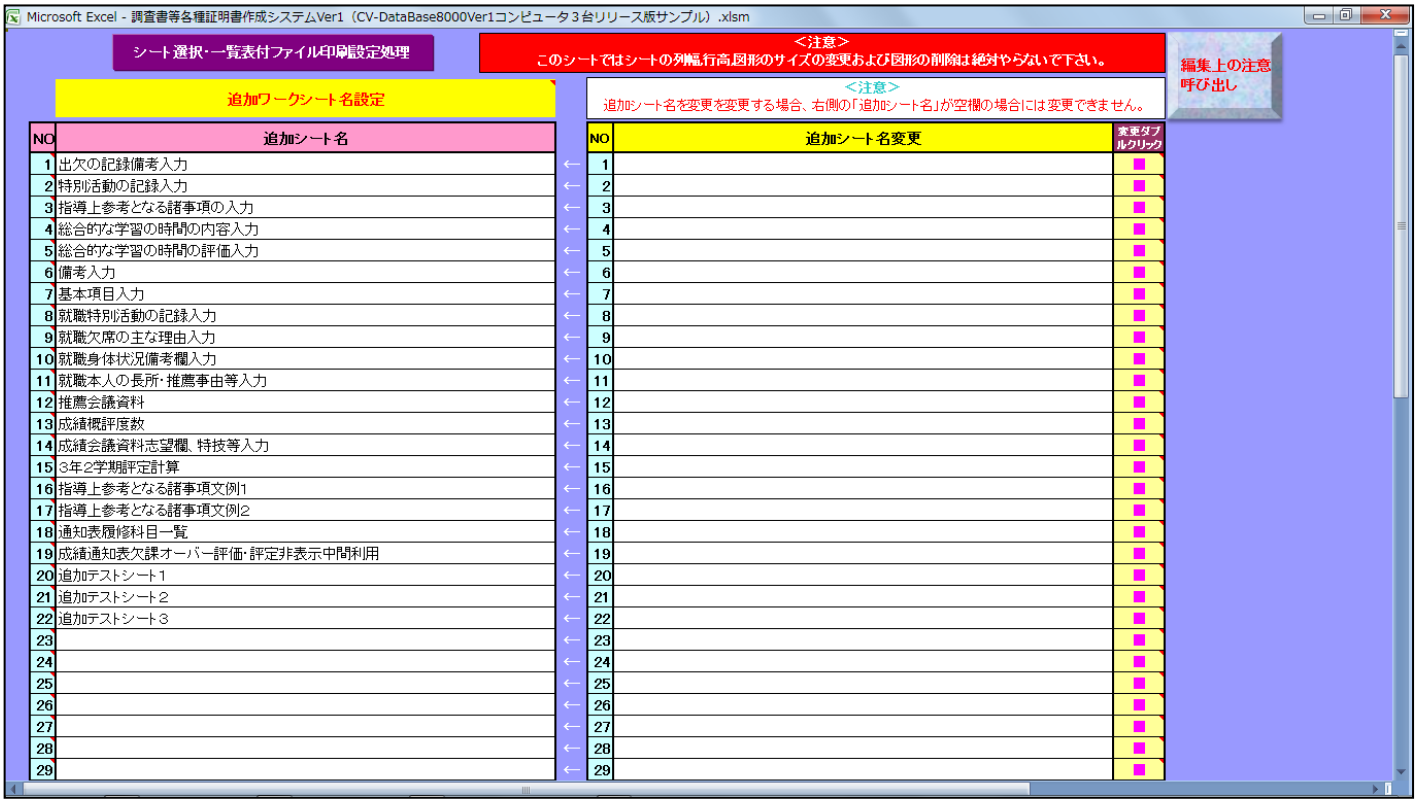
例えばファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」上で、上の図 F5818 のコマンドボタン

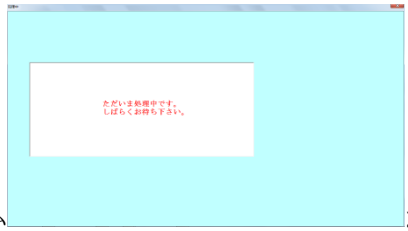


を

クリックすると全ての追加シートの削除処理が実行されます。次の図 F5843 は処理が実行される前のシート「追加ワークシート名設定」の状況です。

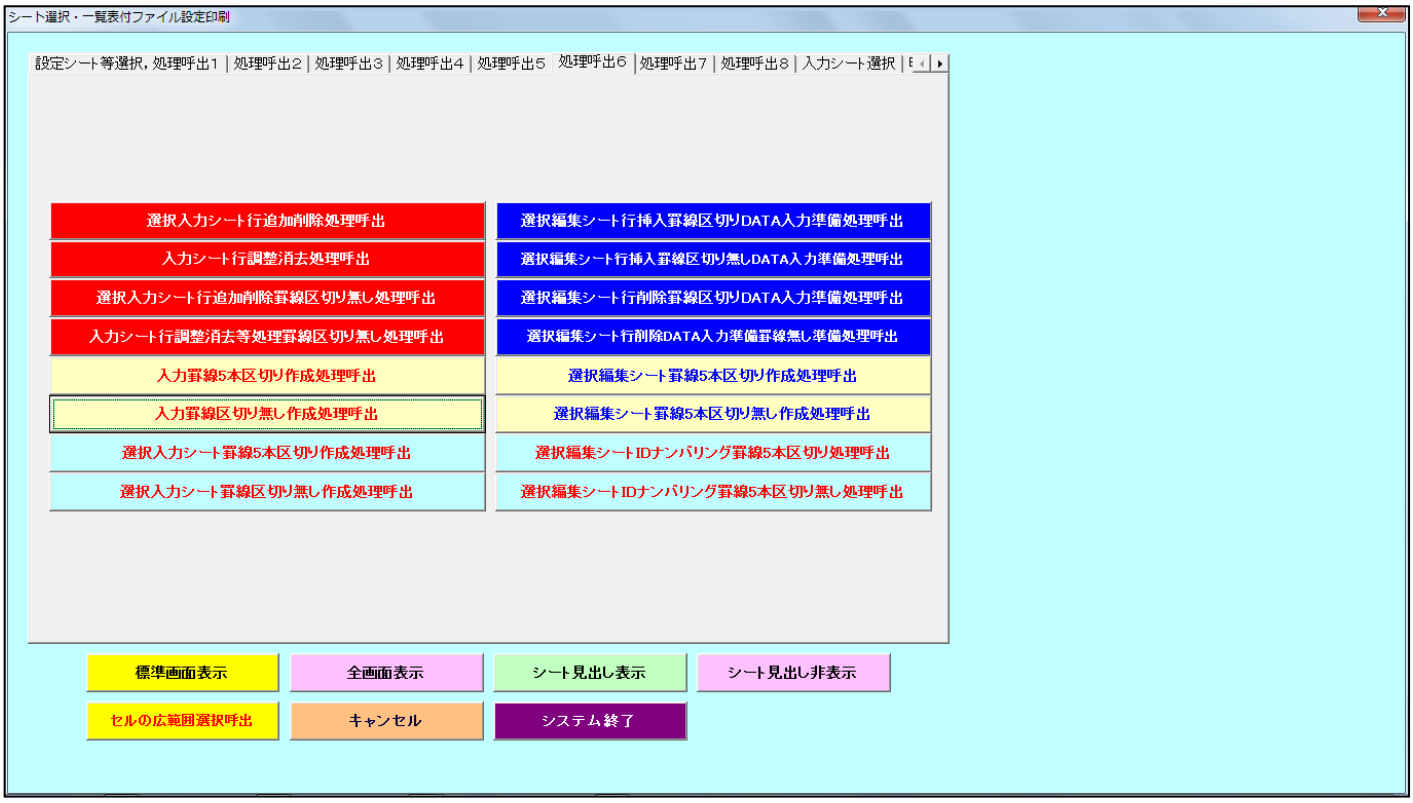
図 F5843

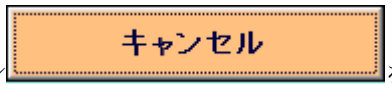


この削除処理を実行すると、処理実行中のユーザーフォーム 

が表示され、そして削除処理が完了するとメインユーザーフォームである次の図 F5844 が表示されます。

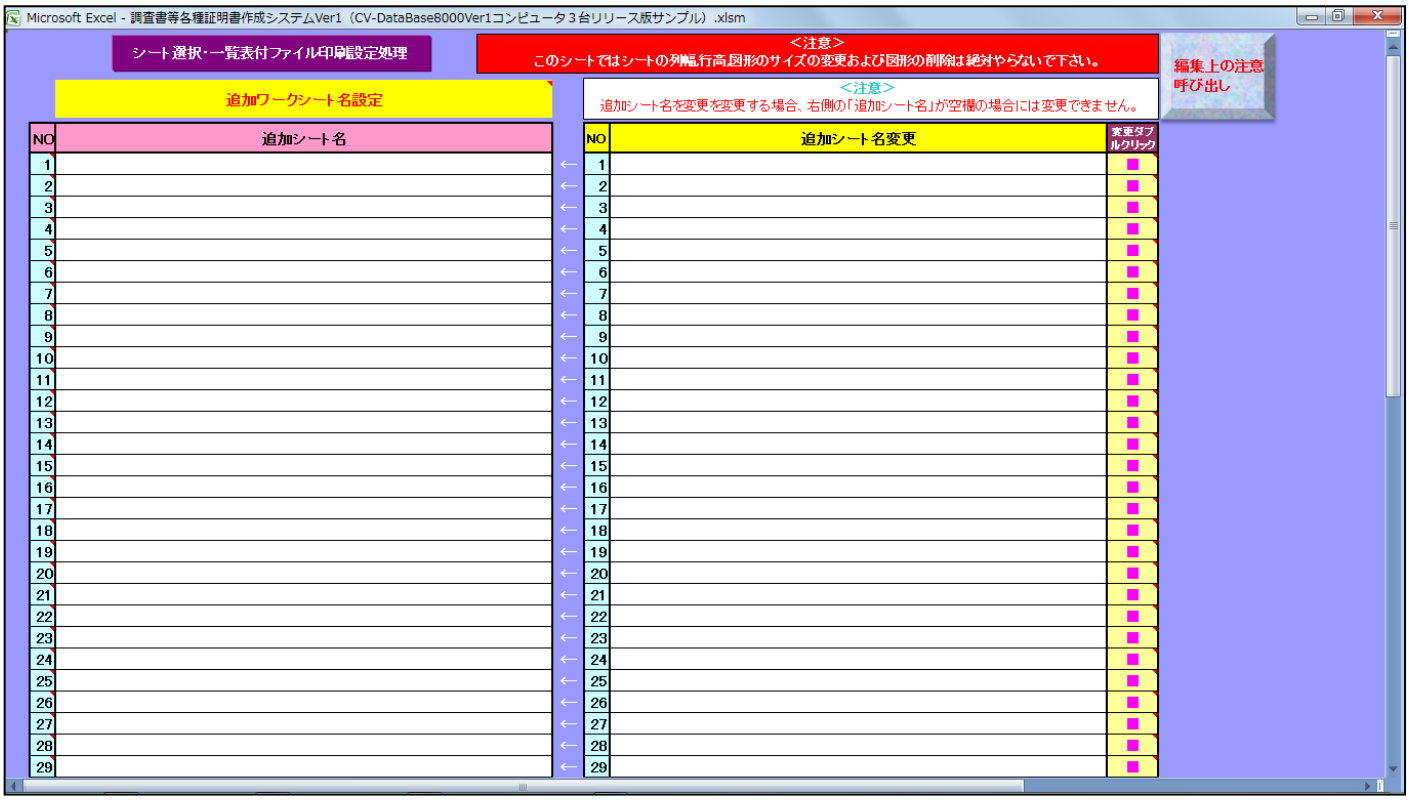
図 F5844



上の図 F5844 のコマンドボタン 

をクリックすると、追加ワークシート全シート削除処理後のシート「追加ワークシート名設定」の状況が次の図 F5845 ようになっていることが確認できます。

図 F5845



Bタブ入力シート別罫線５本区切りなし複写処理上の機能

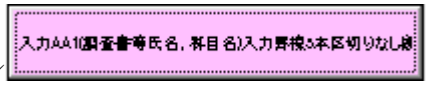
各「入力シート」に対応したコマンドボタンをクリックすると、その入力シートの表の横罫線の太さを全て通常の太さの「xlThin」にする機能があります。

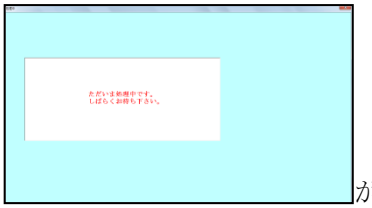
具体的にファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」上で上のユーザーフォーム図 F5812 のタブ

入力シート別罫線5本区切り複写処理 を選択すると次の図 F5846 のような画面になります。

図 F5846

コマンドボタン入力 AA1 入力罫線 5 本区切りなし複写処理～
入力 BB10 入力罫線 5 本区切りなし複写処理の機能

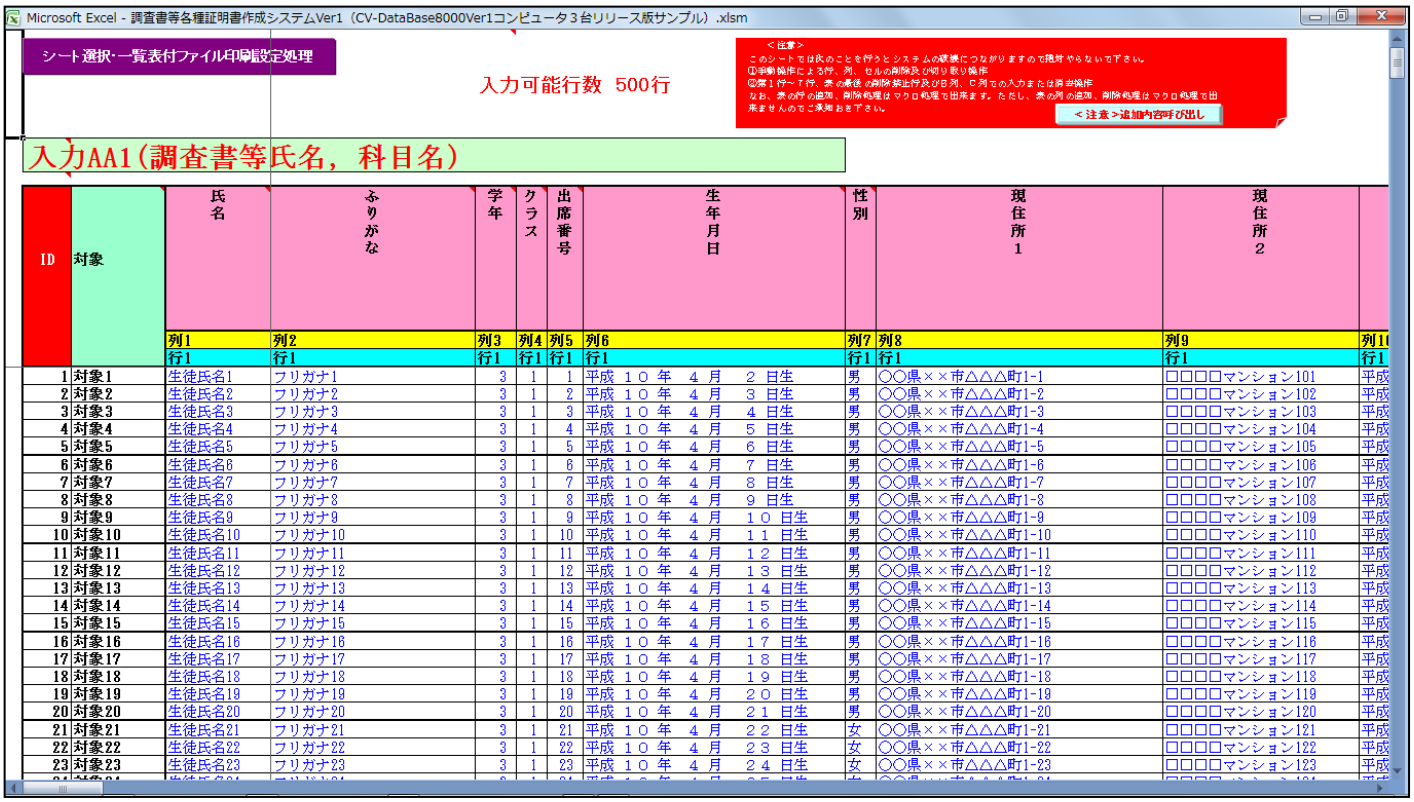
ユーザーフォームの中の「入力シート」のデフォルト名では「入力 AA1」～「入力 BB10」またはこれらのデフォルト名を変更したシート名に対応したコマンドボタンをクリックすると、クリックした入力シートの表の横罫線の太さを全て通常の太さの「xlThin」にする機能があります。
ファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」上で説明しましょう。上のユーザーフォーム図 F5846 の中のコマンドボタン  をクリックすると、次の処理中のユーザーフォーム



が表示され、処理が終了すると次の図 F5847 のユーザーフォームの画面が再び表示され処理が完了となります。この罫線複写処理により、罫線複写処理前の「入力シート」であるシート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」の状況が例えば図 F5848 のようになっていた場合、罫線複写処理後の状況は図 F5849 のようになります。ただし、図 F5848 および図 F5849 は、結果が分かりやすくなるよう全画面表示した場合のものです。

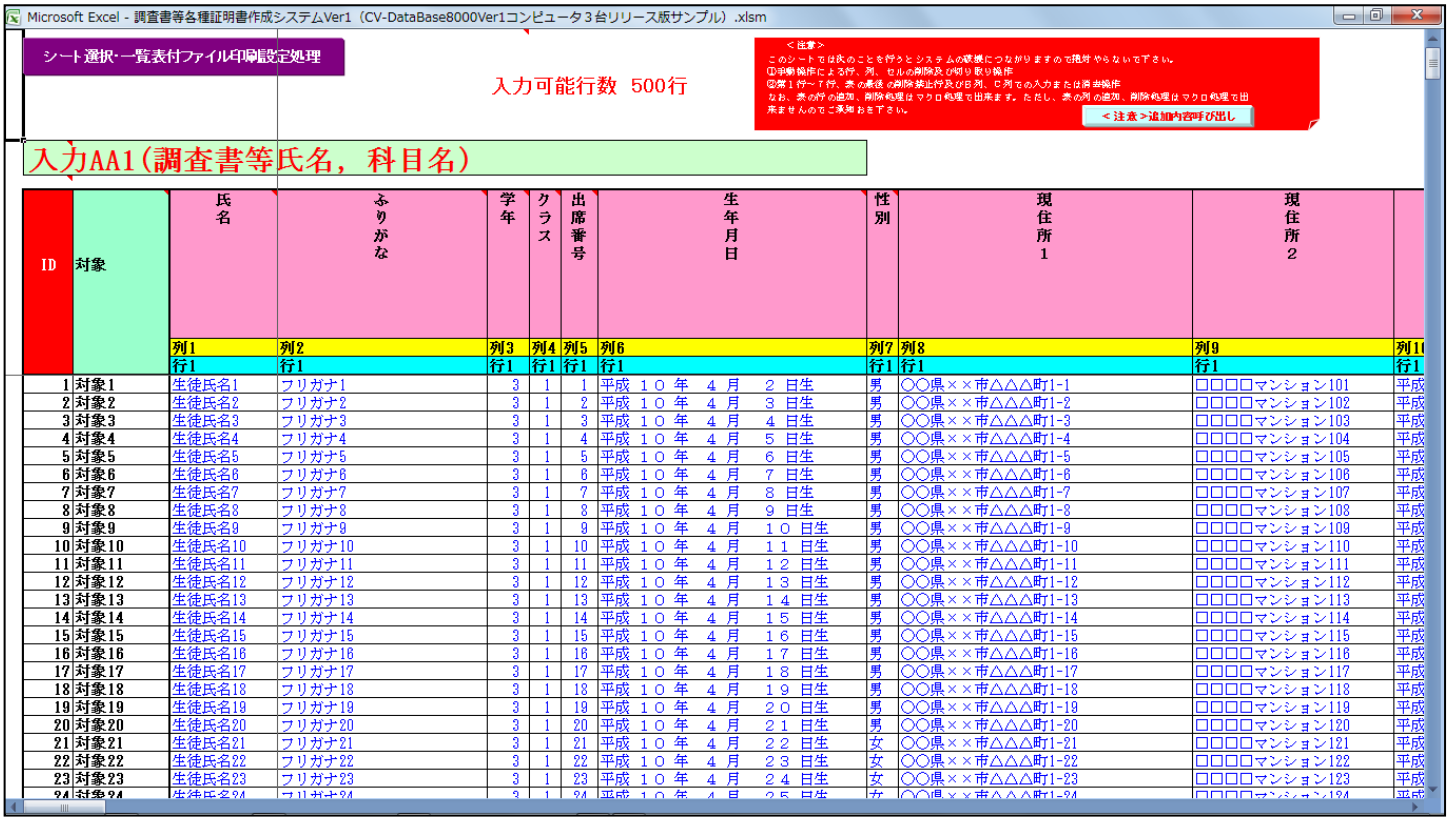
図 F5847

図 F5848



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年 4月 2日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年 4月 3日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年 4月 4日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年 4月 5日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年 4月 6日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年 4月 7日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年 4月 8日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年 4月 9日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年 4月 １０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年 4月 １１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年 4月 １２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年 4月 １３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年 4月 １４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年 4月 １５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年 4月 １６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年 4月 １７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年 4月 １８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年 4月 １９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年 4月 ２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年 4月 ２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年 4月 ２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年 4月 ２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年 4月 ２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

図 F5849



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年　４月　７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年　４月　８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年　４月　９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年　４月　１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年　４月　１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年　４月　１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年　４月　１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年　４月　１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年　４月　１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年　４月　１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年　４月　１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年　４月　１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年　４月　１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年　４月　２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年　４月　２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年　４月　２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年　４月　２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年　４月　２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年　４月　２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成

Ｃタブ入力シート別全データ消去処理上の機能

各「入力シート」に対応したコマンドボタンをクリックすると、その入力シートの表の全データーを消去する機能があります。

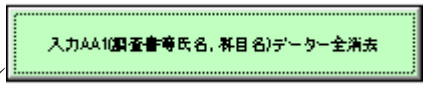
具体的にファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」上で上のユーザーフォーム図 F5812 のタブ

入力シート別全データ消去処理 を選択すると次の図 F5850 のような画面になります。

図 F5850

コマンドボタン入力 AA1 データー全消去～入力 BB10 データー全消去の機能

ユーザーフォームの中の「入力シート」のデフォルト名では「入力 AA1」～「入力 BB10」またはこれらのデフォルト名を変更したシート名に対応したコマンドボタンをクリックすると、クリックしたシートに対して、表ののデーターを全て消去する機能があります。

ファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」上で説明しましょう。上のユーザーフォーム図 F5850 の中のコマンドボタン 

をクリックすると、処理中のユーザーフォーム

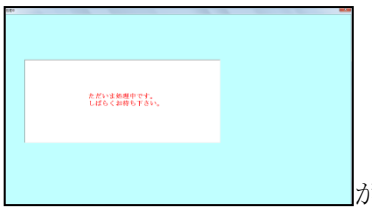
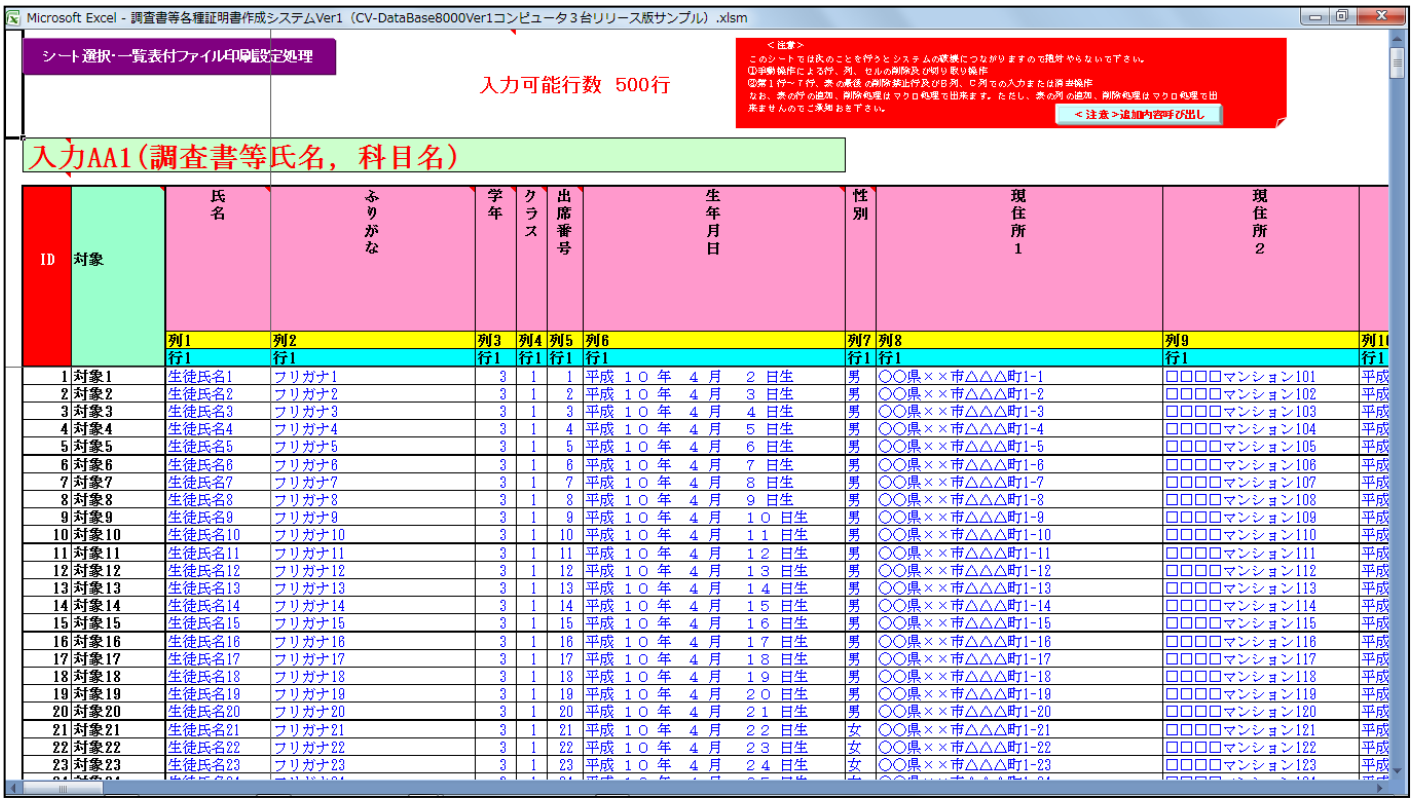

が表示され、処理が終了すると次の図 F5851 のユーザーフォームの画面が再び表示され処理が完了となります。このデータ消去処理により、消去処理前の「入力シート」であるシート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」の状況は図 F5852 のようになっていましたが、消去処理後の状況は図 F5853 のようになります。ただし、図 F5852 および図 F5853 は、結果が分かりやすくなるよう全画面表示した場合のものです。上のユーザーフォーム図 F5850 の中の他のコマンドボタンをクリックした場合も同様な結果となります。

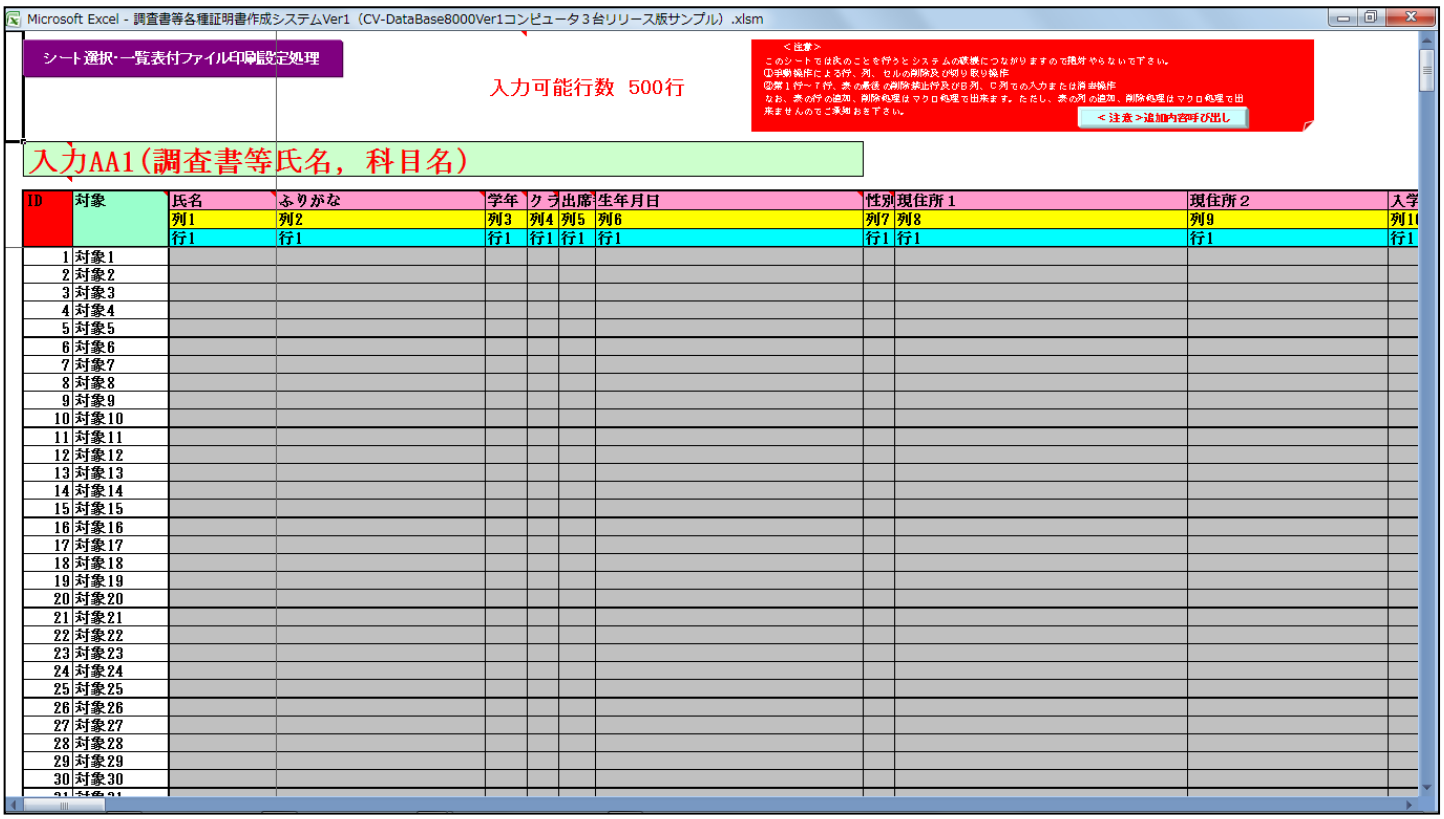
図 F5851

図 F5852



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年 4月 2日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年 4月 3日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年 4月 4日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年 4月 5日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年 4月 6日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年 4月 7日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年 4月 8日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年 4月 9日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年 4月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年 4月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年 4月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年 4月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年 4月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年 4月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年 4月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年 4月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年 4月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年 4月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年 4月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年 4月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年 4月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年 4月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年 4月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

図 F5853



Dタブ入力シート別選択データ消去処理上の機能

各「入力シート」に対応したコマンドボタンをクリックし、表のデーターの消去を開始したい行を入力すると、消去を開始する行から最終行までのデーターを消去する機能があります。

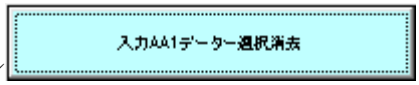
具体的にファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」上で上のユーザーフォーム図 F5812 のタブ

入力シート別選択データ消去処理 を選択すると次の図 F5854 のような画面になります。

図 F5854

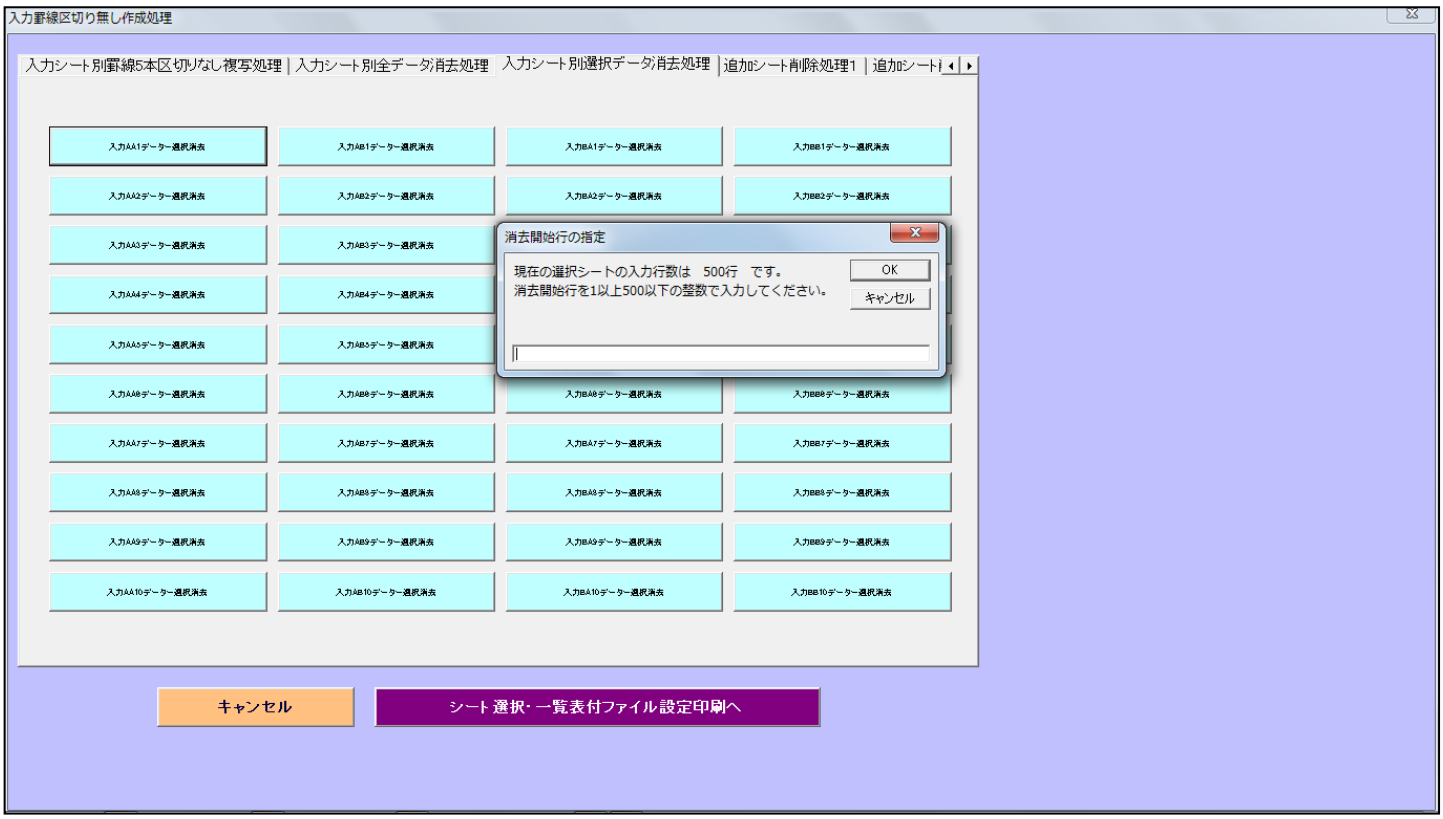
コマンドボタン入力 AA1 データー選択消去～入力 BB10 データー選択消去の機能

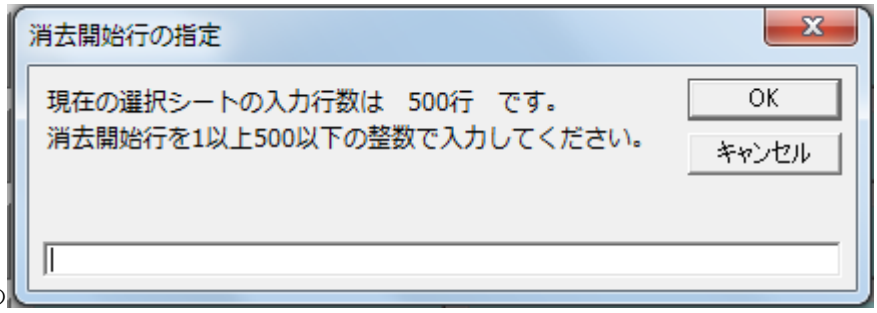
ユーザーフォームの中の「入力シート」のデフォルト名では「入力 AA1」～「入力 BB10」またはこれらのデフォルト名を変更したシート名に対応したコマンドボタンをクリックすると、クリックしたシートに対して、表のデーターの消去を開始したい行を入力すると、消去を開始する行から最終行までのデーターを消去する機能があります。

例えば上のユーザーフォーム上の図 F5854 のコマンドボタン 

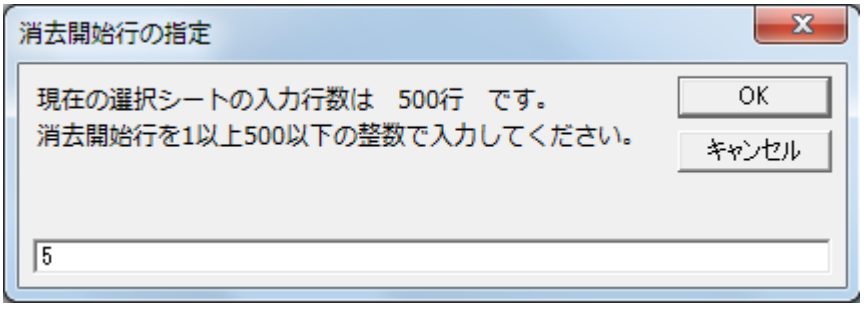
をクリックすると、次の図 F5855 のようにユーザーフォーム上にメッセージが表示されます。

図 F5855

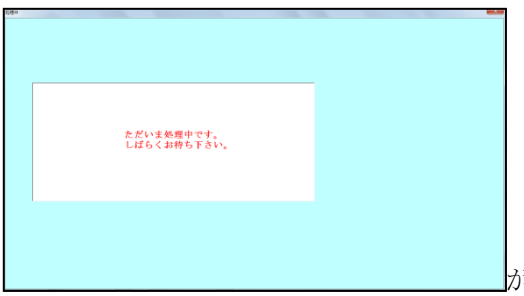


上の図 F5855 の 

に



と入力し OK をクリックす

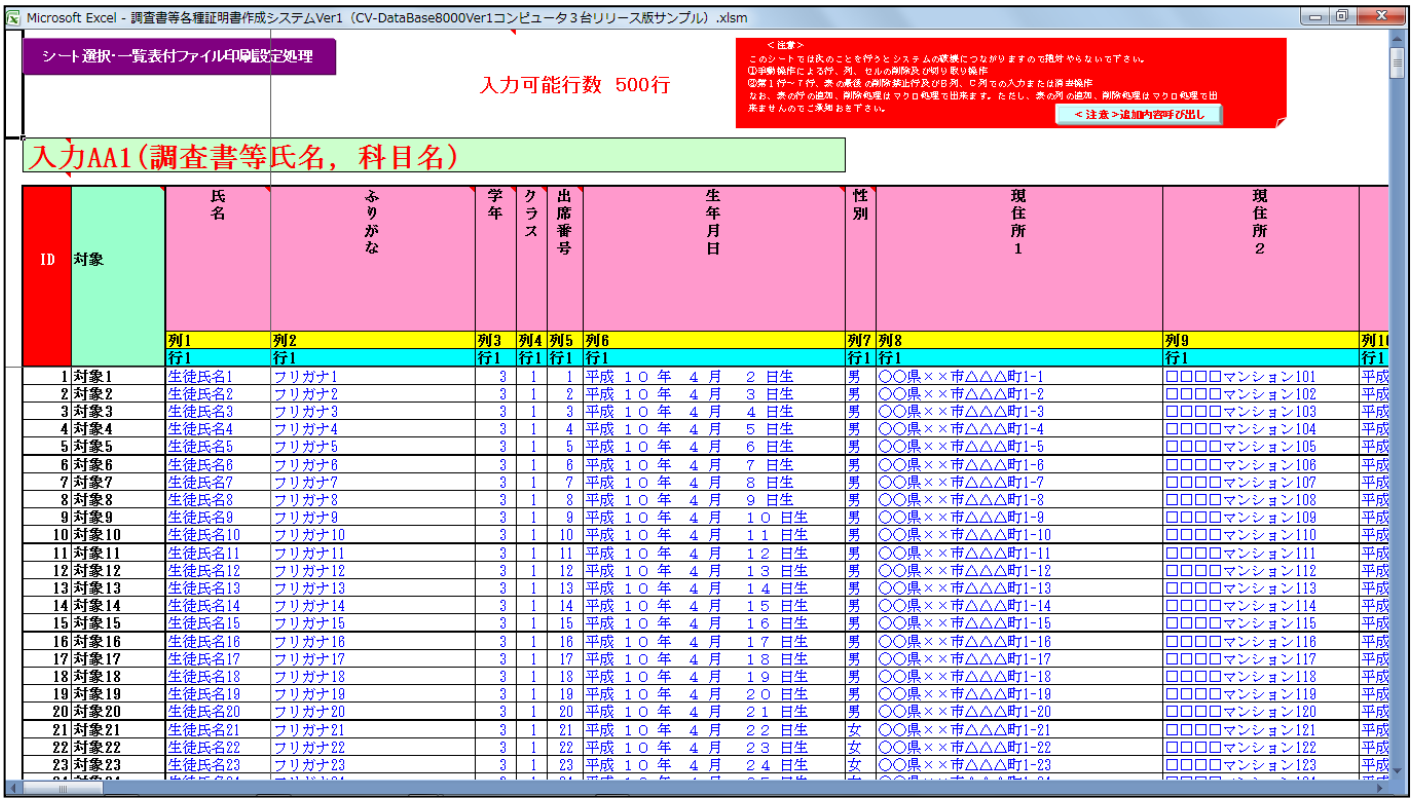
ると処理中ユーザーフォーム 

が表示され、処理が完了すると再び次の図 F5856 のユーザーフォームが表示されます

図 F5856

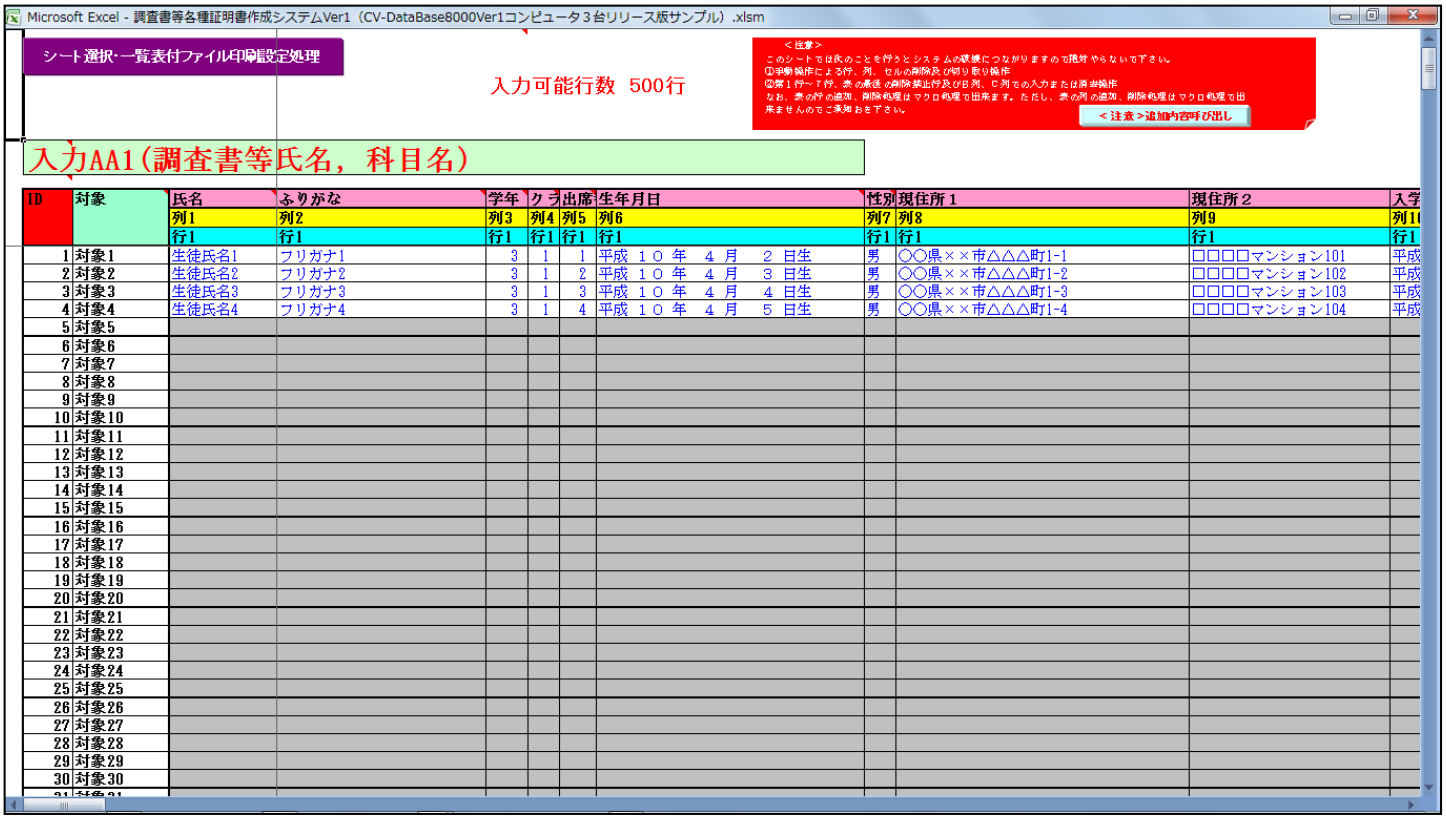
この入力シート別選択データ消去処理により、入力シート別選択データ消去処理前の「入力シート」であるシート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」の状況は次の図 F5857 のようになっていましたが、入力シート別選択データ消去処理後の状況はその次の図 F5858 のようになります。ただし、図 F5857 および図 F5858 は、結果が分かりやすくなるよう全画面表示した場合のものです。上のユーザーフォーム図 F5854 の中の他のコマンドボタンをクリックした場合も同様な結果となります。

図 F5857



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所１	現住所２	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年　４月　７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年　４月　８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年　４月　９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年　４月　１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年　４月　１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年　４月　１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年　４月　１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年　４月　１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年　４月　１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年　４月　１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年　４月　１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年　４月　１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年　４月　１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年　４月　２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年　４月　２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年　４月　２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年　４月　２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年　４月　２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

図 F5858



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席	生年月日	性別	現住所１	現住所２	入学
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5										
6	対象6										
7	対象7										
8	対象8										
9	対象9										
10	対象10										
11	対象11										
12	対象12										
13	対象13										
14	対象14										
15	対象15										
16	対象16										
17	対象17										
18	対象18										
19	対象19										
20	対象20										
21	対象21										
22	対象22										
23	対象23										
24	対象24										
25	対象25										
26	対象26										
27	対象27										
28	対象28										
29	対象29										
30	対象30										

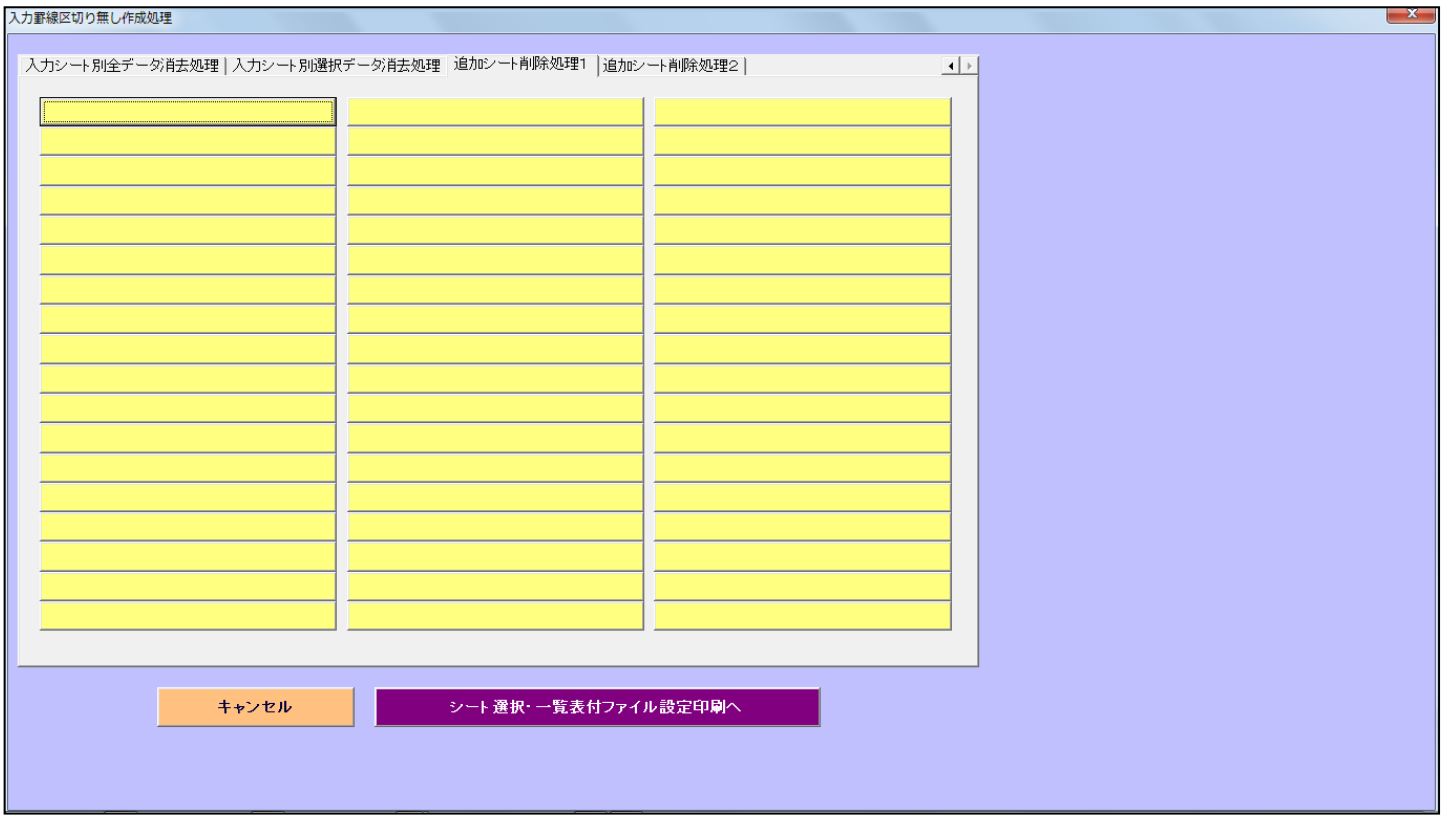
Eタブ追加シート削除処理１上の機能

各「追加シート」に対応するコマンドボタンをクリックすることによって、追加シートを削除する機能があります。

上のユーザーフォーム図 F5812 タブ 追加シート削除処理1 をクリックすると、次の図 F5859 のユーザーフォームが表示されます。このユーザーフォームはファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」のものです。ファイル「CV-DataBaseAdvance8000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」のデフォルトものはその次の図 F5860 で追加シートは何も作成されていないので各コマンドボタンには何も表示されていません。

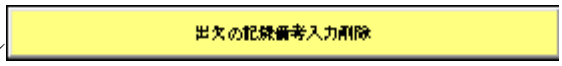
図 F5859

図 F5860



コマンドボタン追加ワークシート 1 削除～追加ワークシート 54 削除の機能

各追加シート「追加ワークシート 1」～「追加ワークシート 54」に対応するコマンドボタンをクリックすることによって、追加シートを削除する機能があります。

上のユーザーフォーム図 F5859 のコマンドボタン 

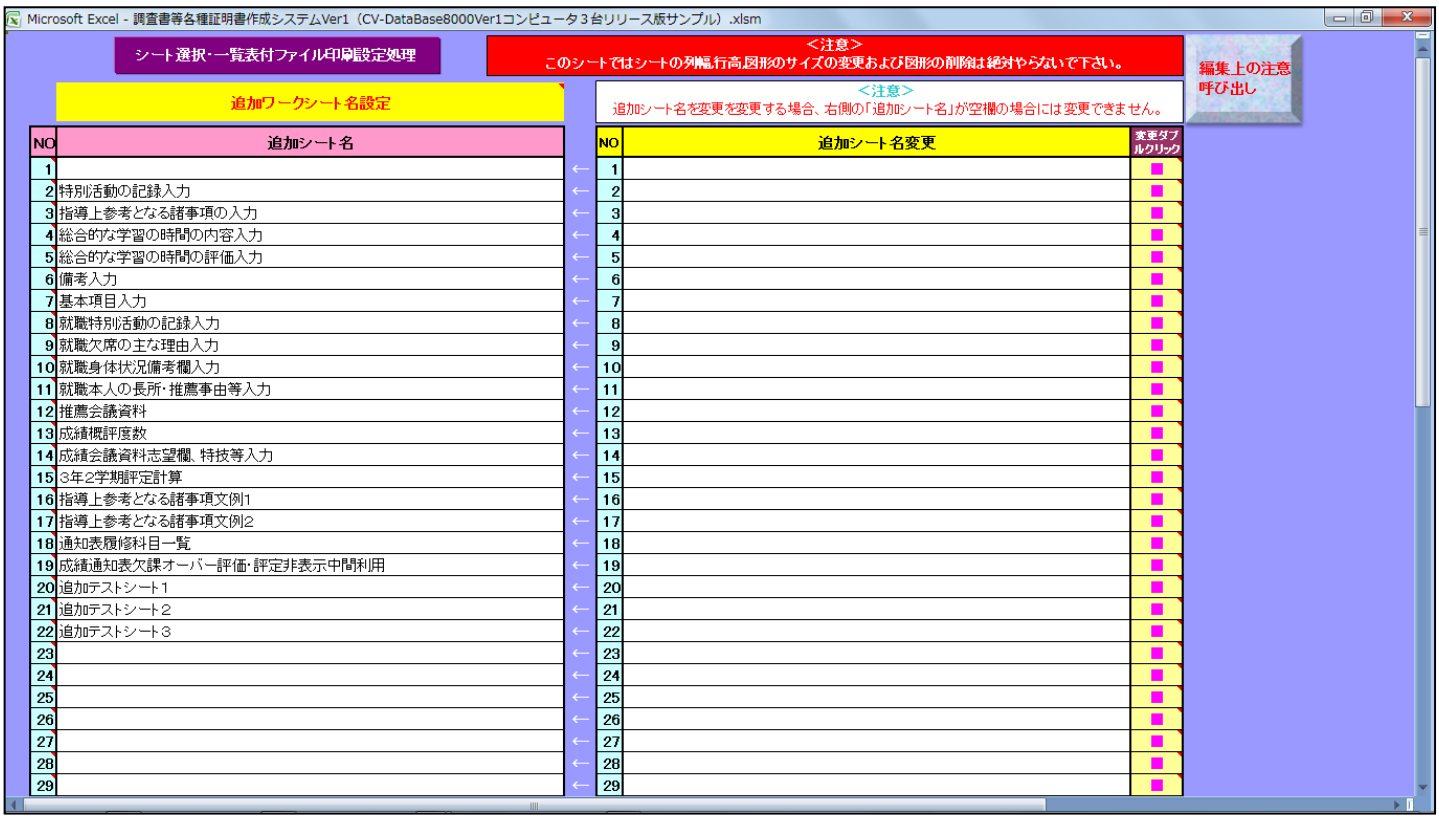
をクリックすると処理中ユーザーフォーム

が表示され、処理が完了すると再び次の図 F5861 のユーザーフォームが表示されます。

図 F5861

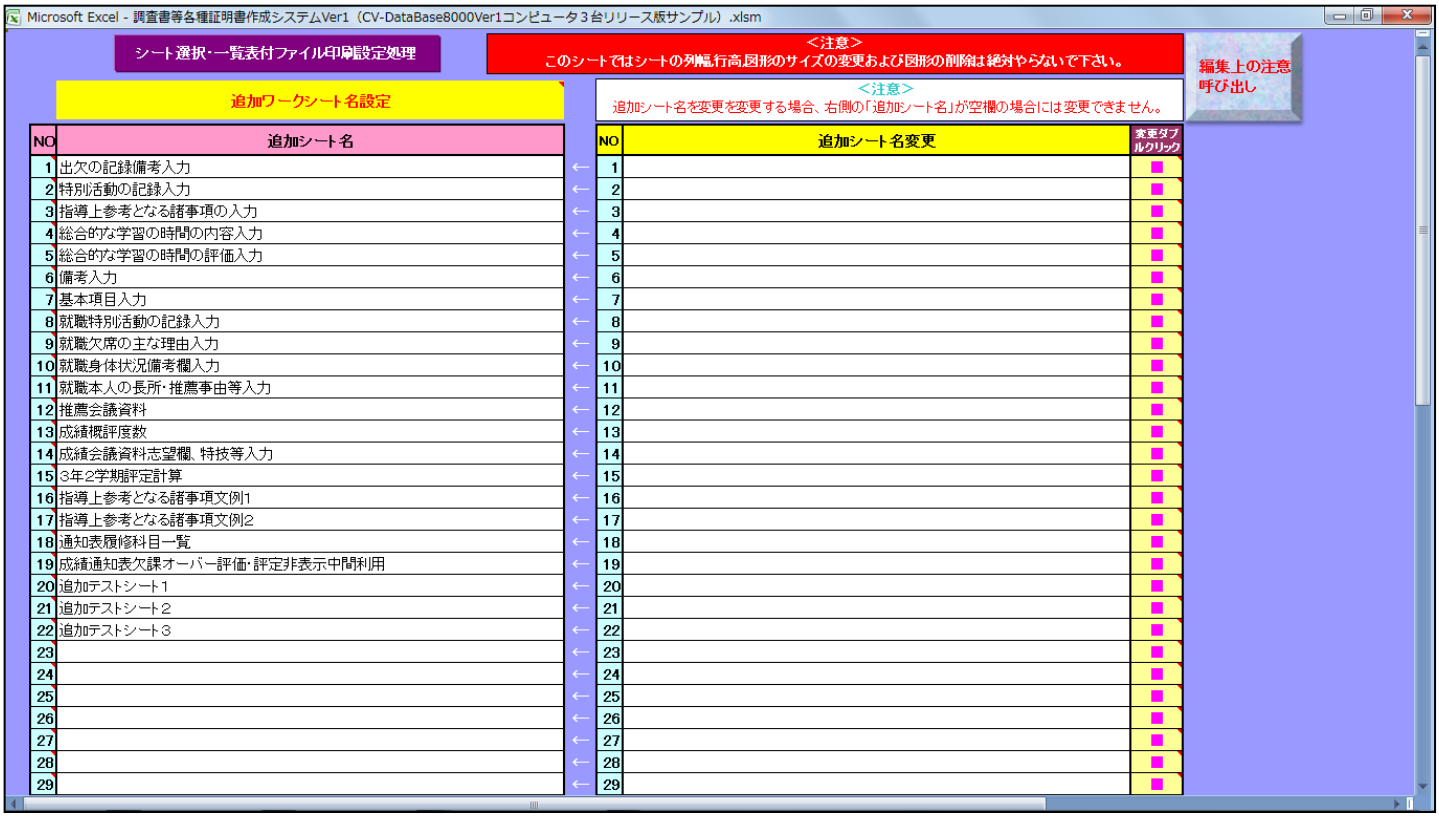
上の図 F5861 の下のコマンドボタン キャンセル をクリックすると次の図 F5862 のようにシート「追加ワークシート名設定」が表示され追加シートが削除されていることが確認できます。

図 F5862



実は上の追加シートの削除処理を実行する前のシート「追加ワークシート名設定」の状況は次の図 F5863 のようになっていたものです。

図 F5863

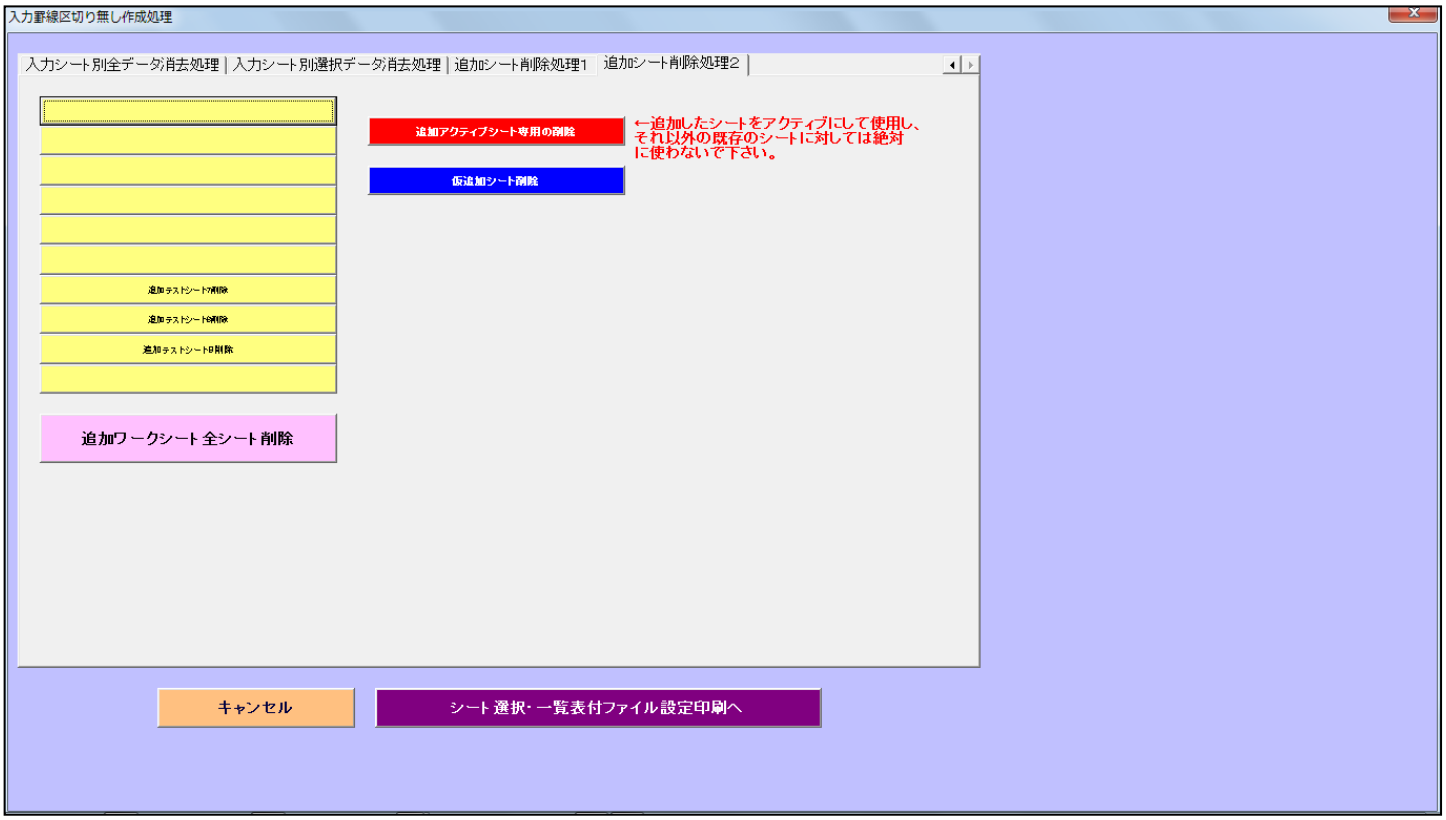


Ｆタブ追加シート削除処理２上の機能

各「追加シート」に対応するコマンドボタンをクリックすることによって、追加シートを削除する機能があります。

上のユーザーフォーム図 F5812のタブ 追加シート削除処理2 を選択すると、次の図 F5864の画面のように表示されます。

図 F5864



a コマンドボタン追加ワークシート 55 削除～追加ワークシート 64 削除の機能

各追加シート「追加ワークシート 55」～「追加ワークシート 64」に対応するコマンドボタンをクリックすることによって、追加シートを削除する機能があります。

この機能も上の「Ｅタブ追加シート削除処理１」上の機能コマンドボタン追加ワークシート 1 削除～追加ワークシート 54 削除の機能」と同じですので説明は省略します。

b コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能

全ての「追加シート」を削除する機能があります。

上のユーザーフォーム図 F5812のコマンドボタン 追加ワークシート 全シート 削除 をクリックすると「追加ワークシート全削除処理」開始され、途中下のユーザーフォーム図 F5865が表示され、その次のユーザーフォーム図 F5866が表示されたら処理は完了します。この処理の結果、シート「追加ワークシート名設定」の状況は、更にその次のユーザーフォーム図 F5867のようになります。

図 F5865

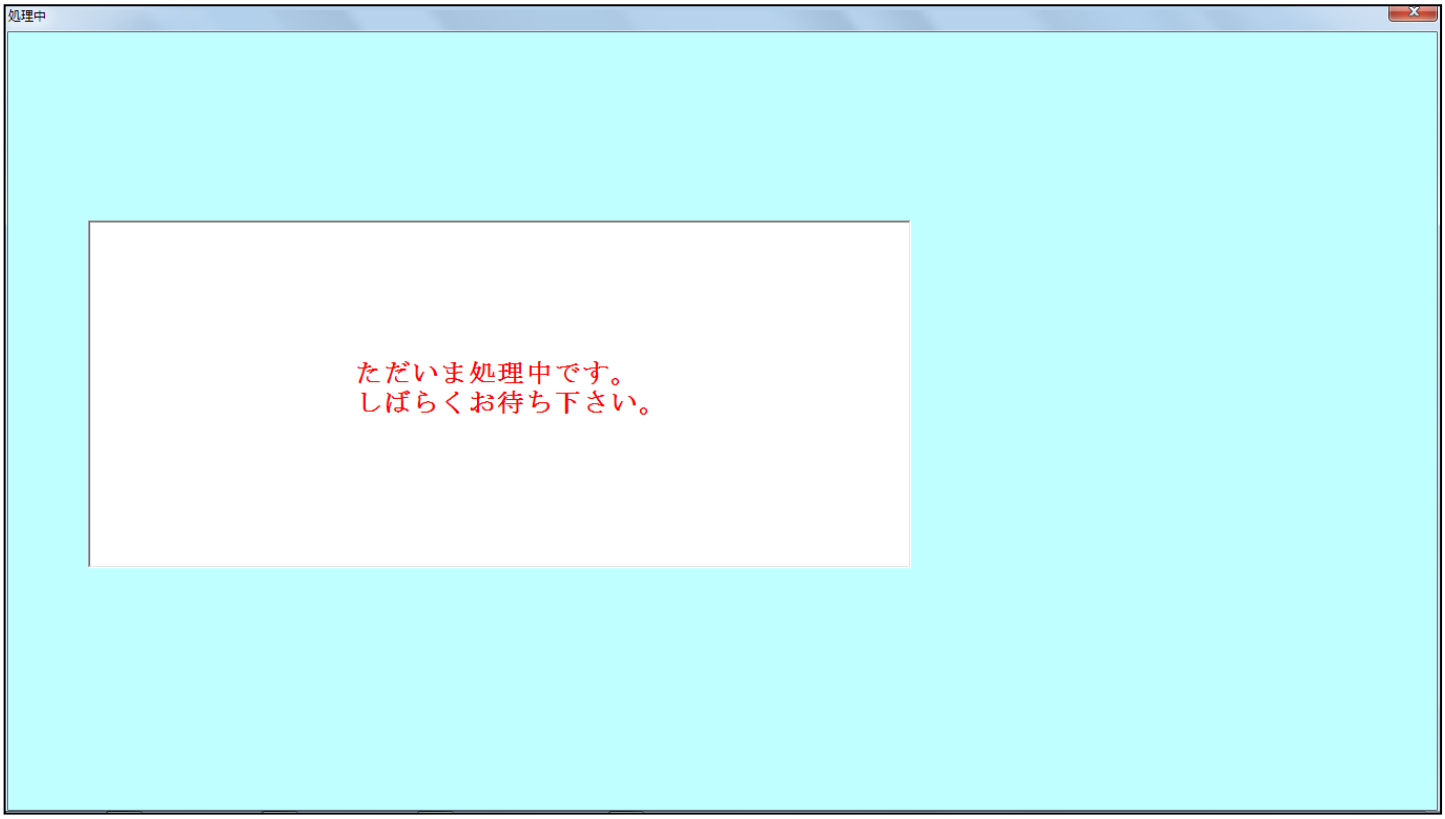
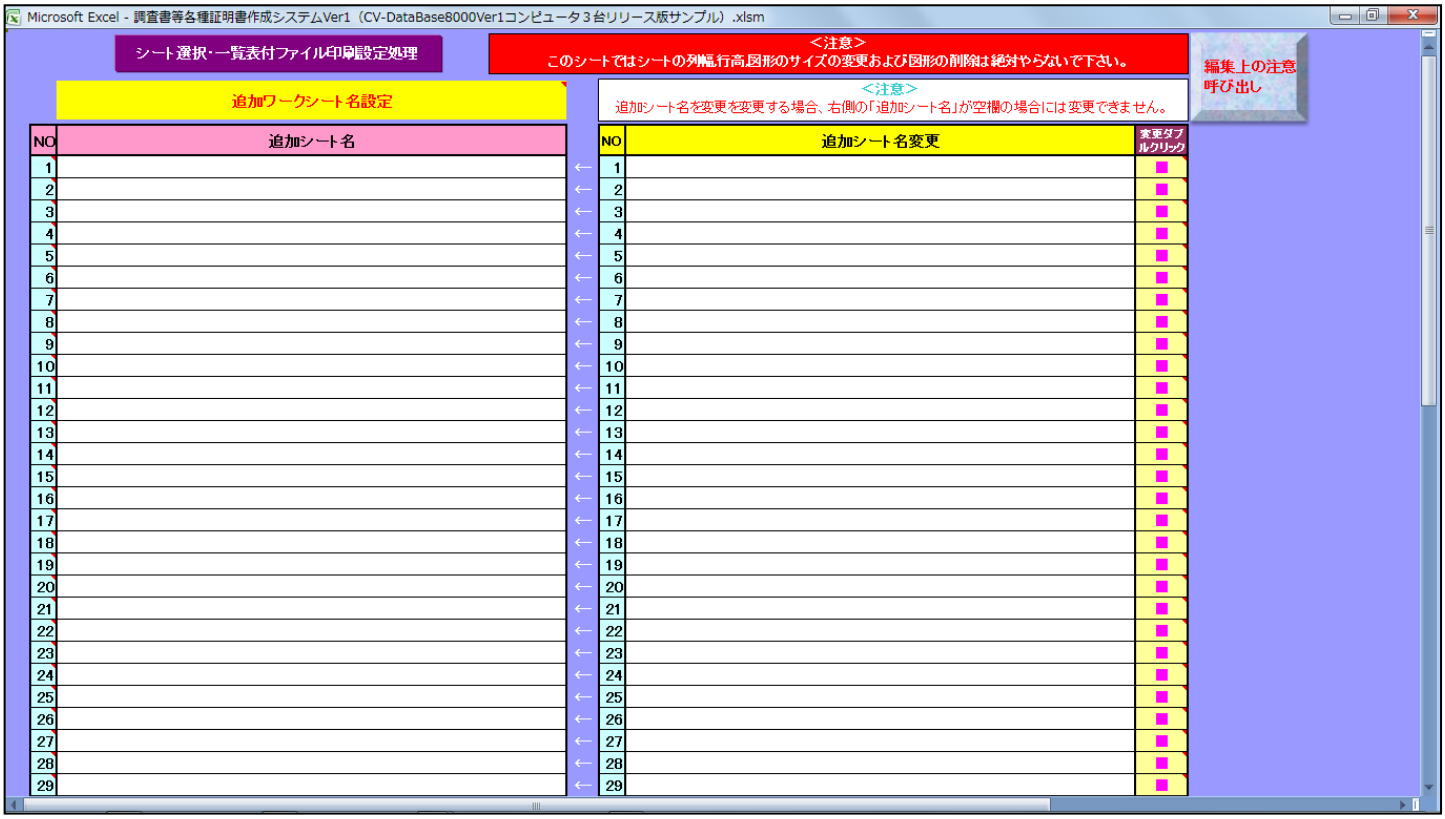


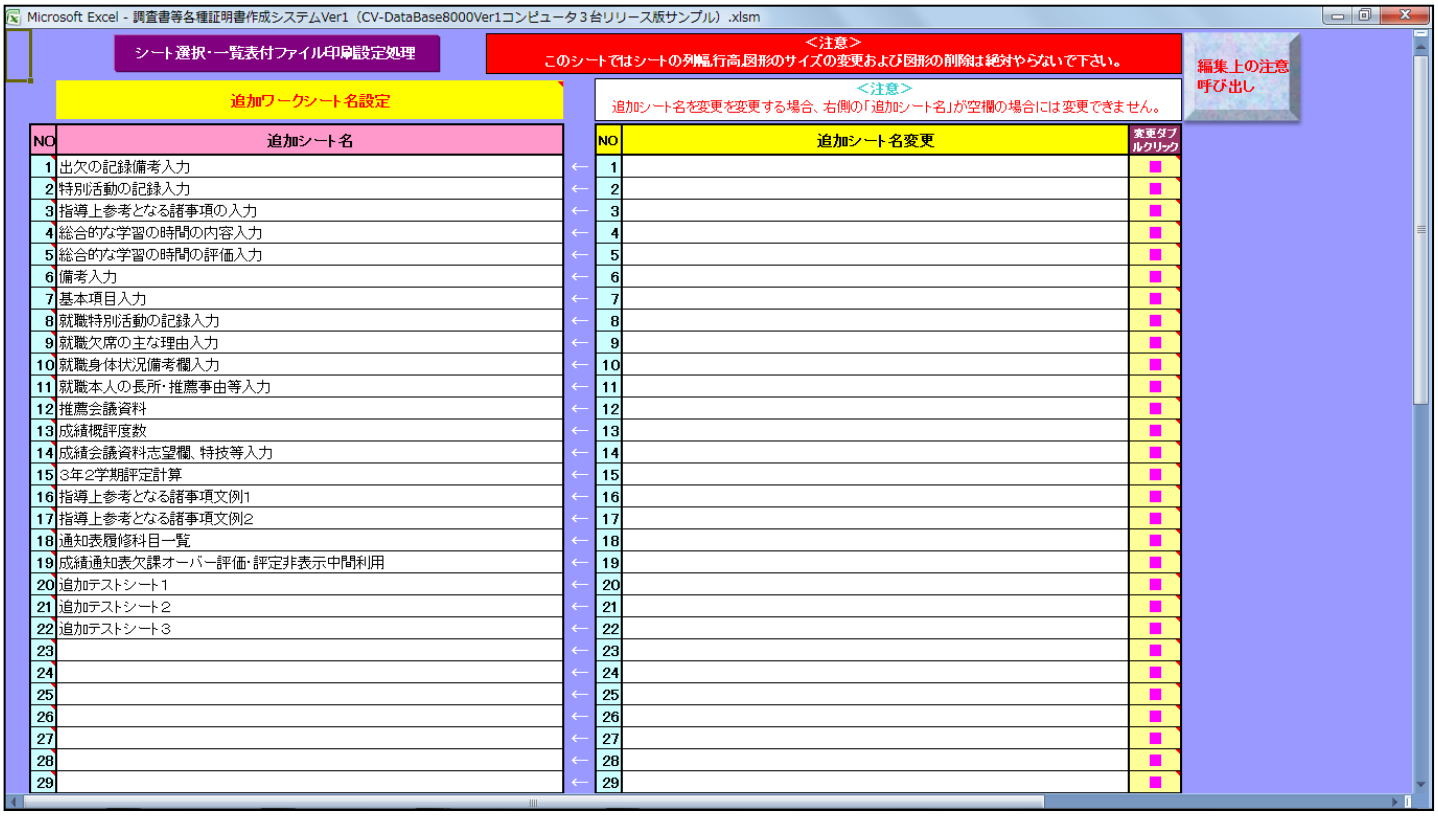
図 F5866

図 F5867



なお、追加ワークシート全削除処理の前のシート「追加ワークシート名設定」の状況は、次の図 F5868のようになっていました。

図 F5868

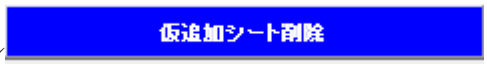


c コマンドボタン追加アクティブシート専用の削除の機能

上のユーザーフォーム図 F5864 のコマンドボタン

を用いて処理する機能は、このファイルシステムを開発する段階で、システムの開発者が便宜的に作成し使用していたものです。一般ユーザーが使用する場合、システムの破壊にもつながりますので、**使用は絶対しないでください**。

d コマンドボタン仮追加シート削除の機能

上のユーザーフォーム図 F5864 のコマンドボタン 

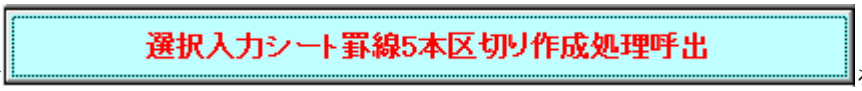
を用いて処理する機能も、このファイルシステムを開発する段階で、システムの開発者が便宜的に作成し使用していたものです。一般ユーザーが使用する場合、システムの破壊にもつながりますので、**使用は絶対しないでください**

（7）コマンドボタン選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理呼出の機能：

次の図 F5869 は、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出 5 の画面です。

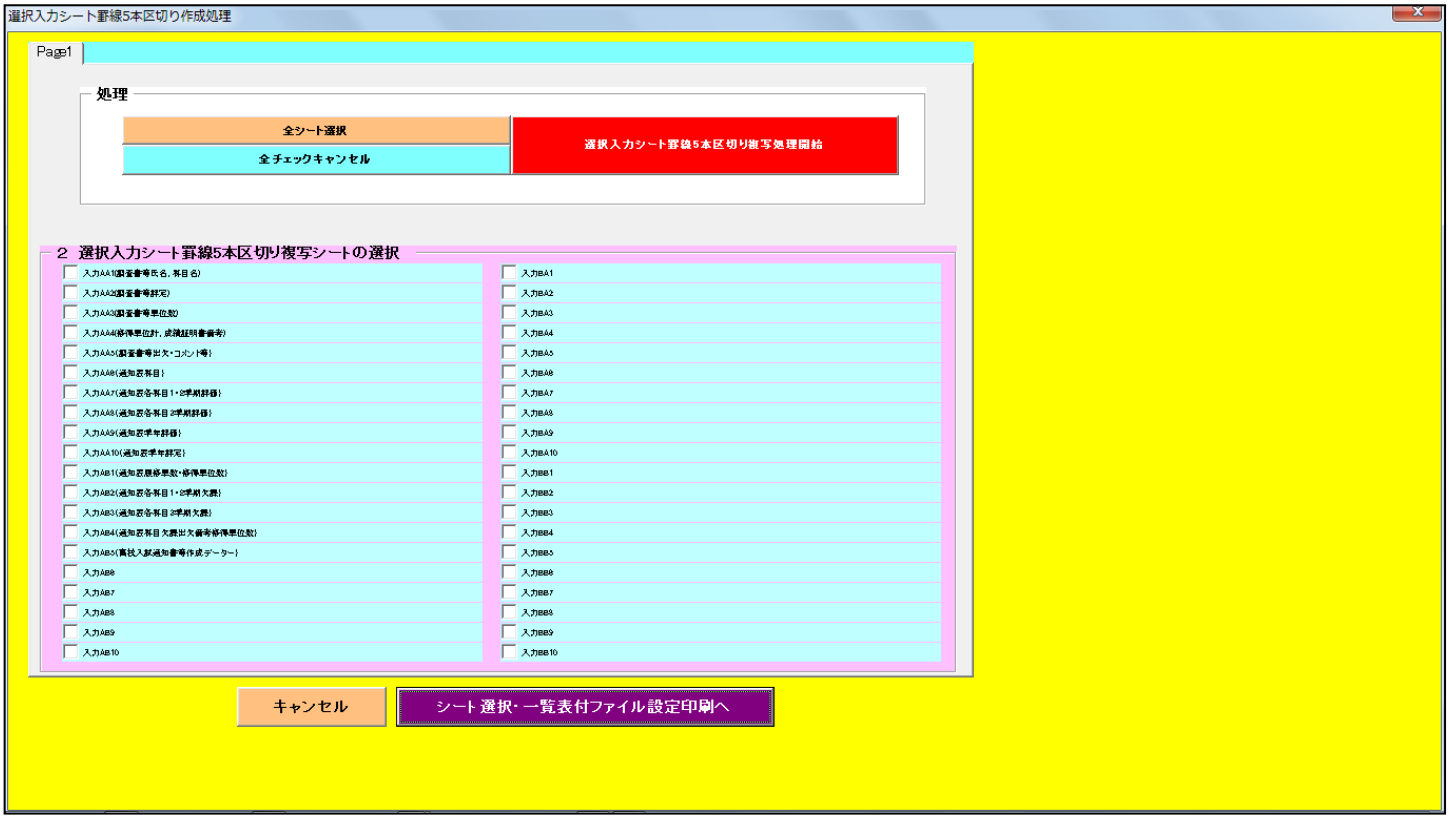
このタブには、「入力シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能をもつ、ユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート行追加削除処理呼出」、「入力シート行調整消去処理呼出」、「選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出」、「入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出」、「入力罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「入力罫線区切り無し作成処理呼出」および「編集シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能や、ID 番号の再ナンバリングの機能をのをもつユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除 DATA 入力準備罫線無し準備処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理呼出」が配置されております。

図 F5869

上の図 F5869 のコマンドボタン 

をクリックするとユーザーフォーム「選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理」が呼び出され、次の図 F5870 の画面になります。

図 F5870



選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理の機能

チェックボックスで選択した全ての「入力シート」に対し、表部分のデーター入力行に 5 行おきに区切りの罫線を入れる機能があります。

例えば、上の図 F5870 の画面で,チェックボックス

と

にチェックを入れ、

および

とし、

次の図 F5871 のように設定して、図 F5871 のコマンドボタン

をクリックすると「選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理」が開始され、途中下の図 F5872 のユーザーフォーム表示された後、更に図 F5873 のユーザーフォームが表示されたら「選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理」が完了します。

選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理前の入力シート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」、「入力 AA2(調査書等評定)」の状況は、それぞれその下の図 F5874、図 F5875 のようになっていましたが、選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理後の状況は、それぞれ図 F5876、図 F5877 のようになります。

図 F5871

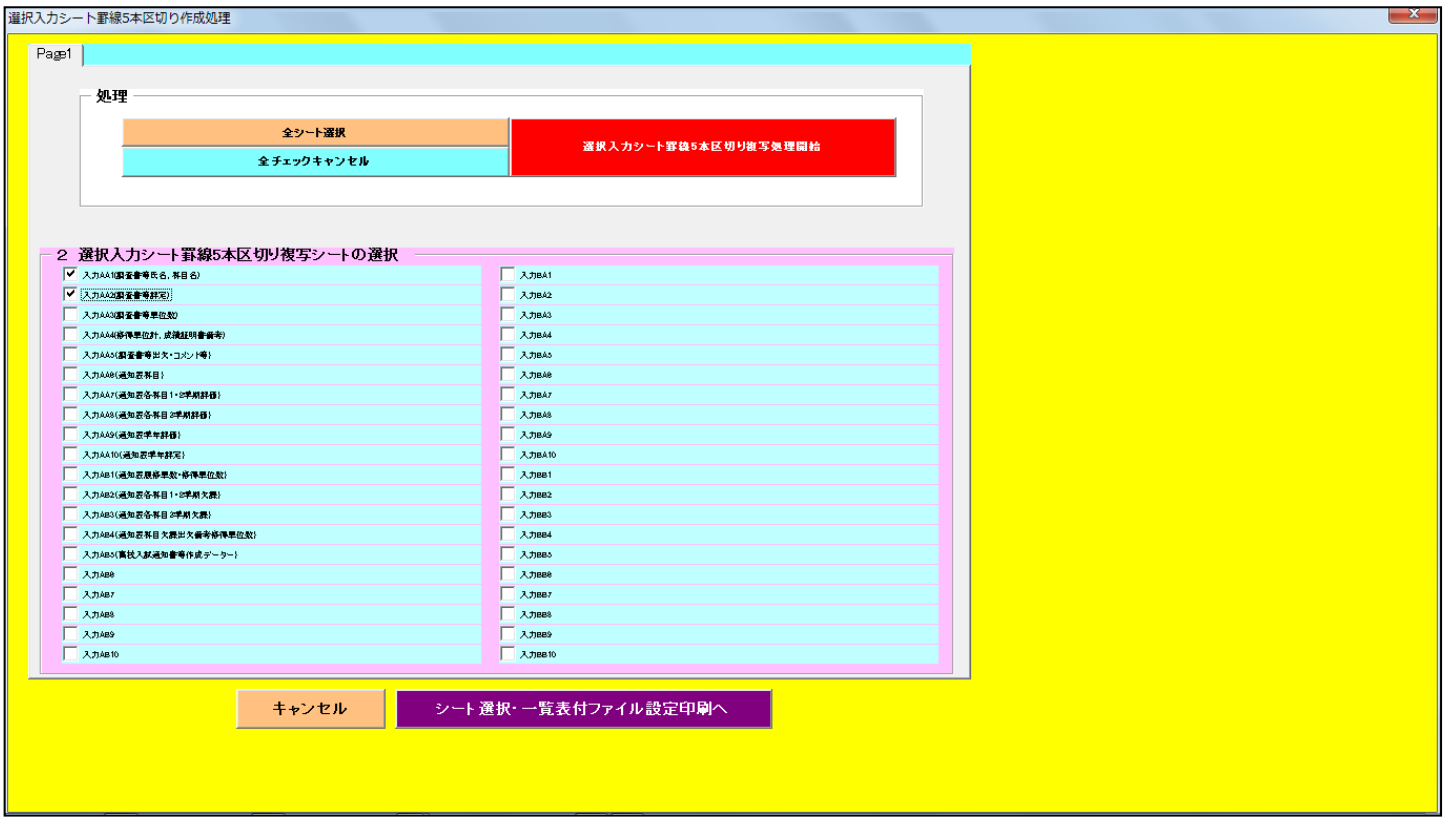


図 F5872

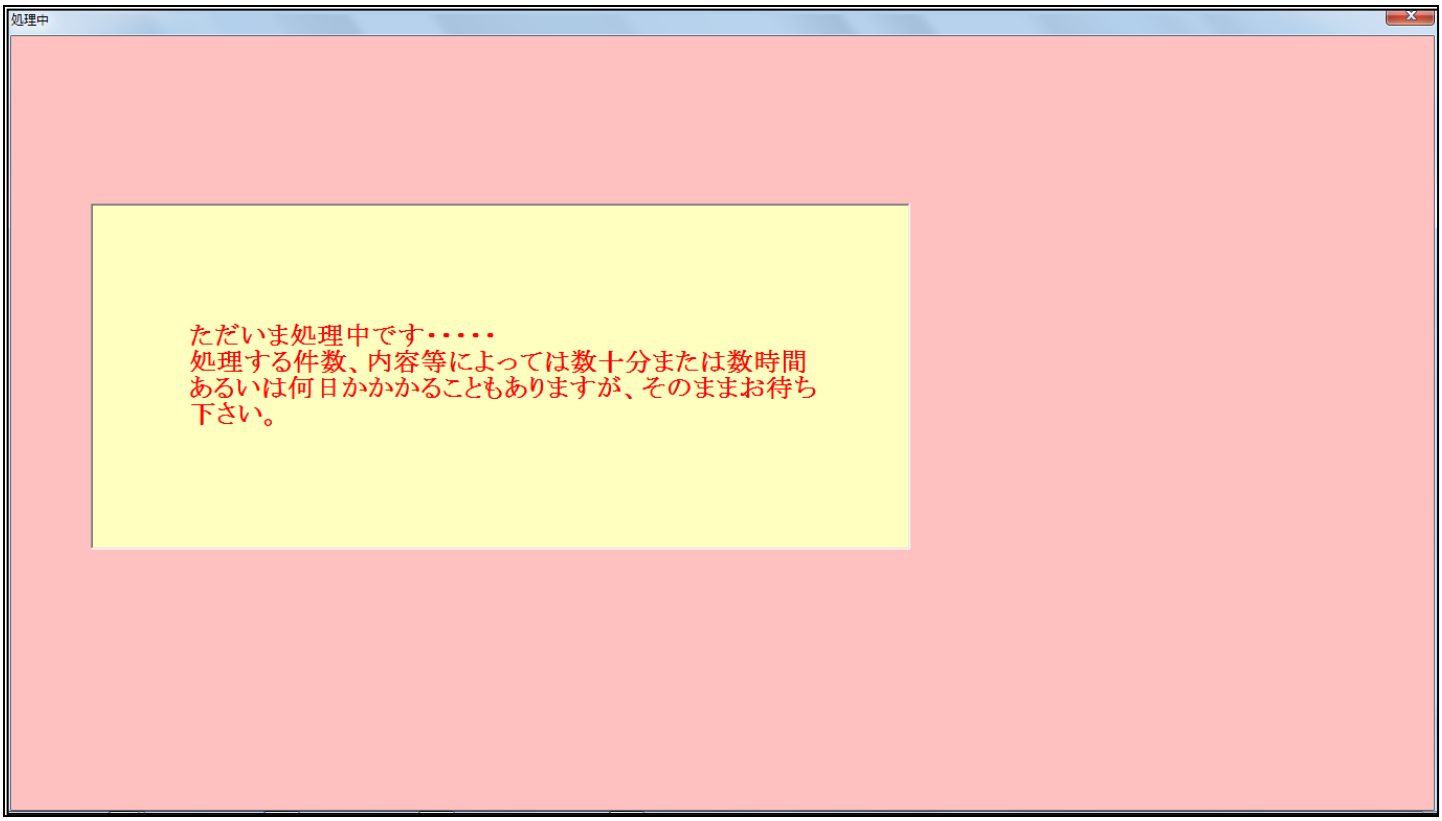


図 F5873

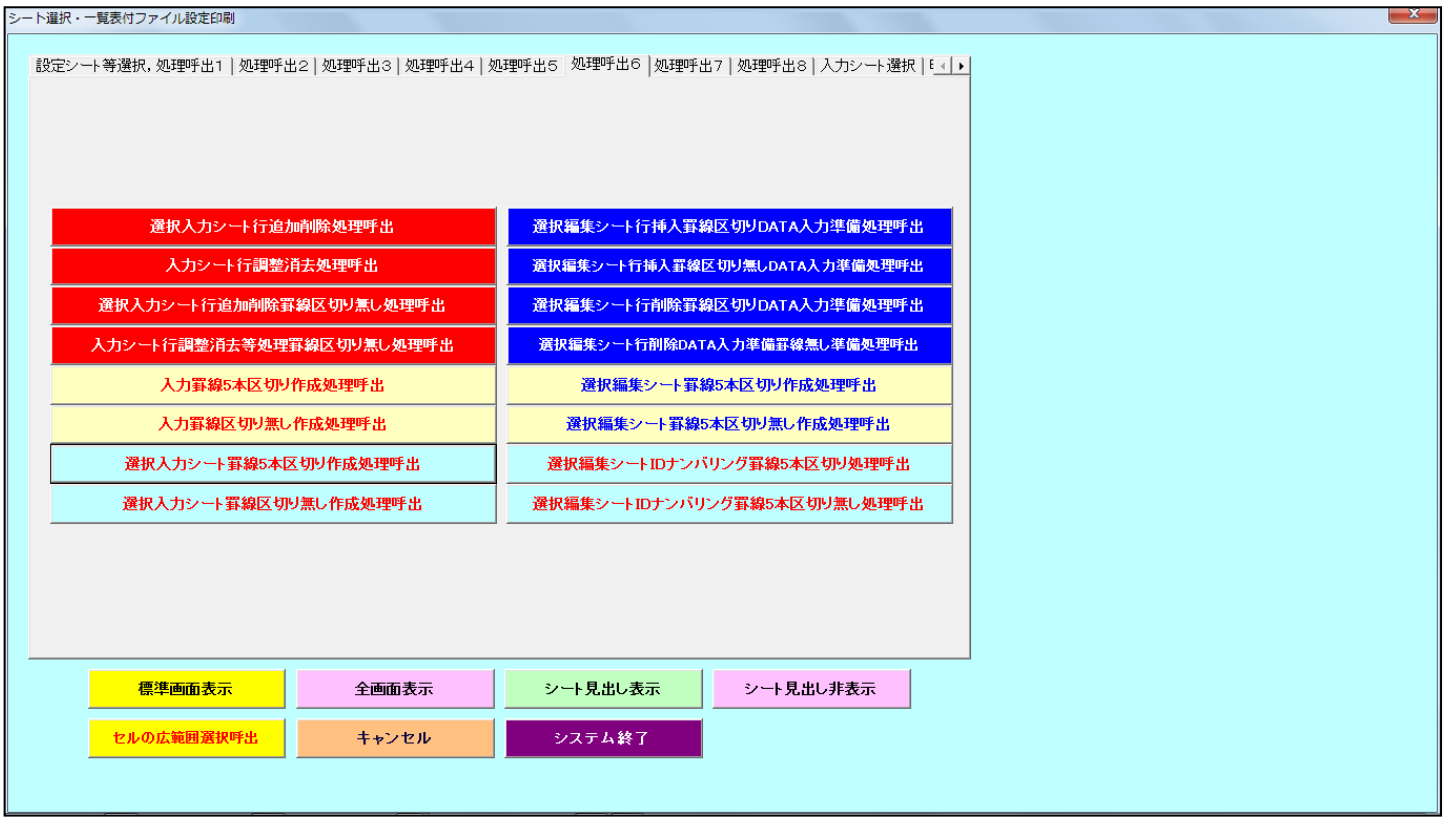
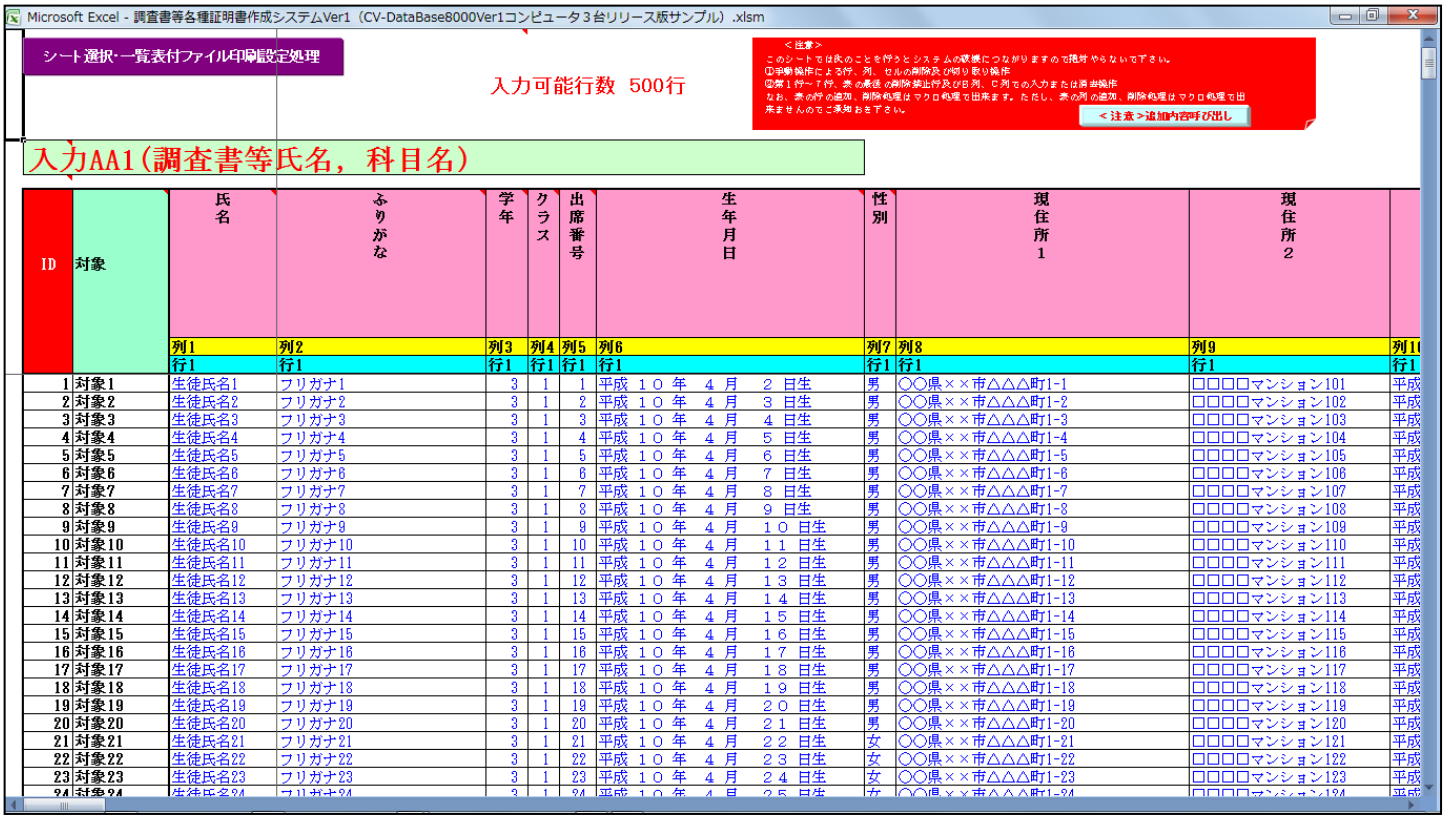
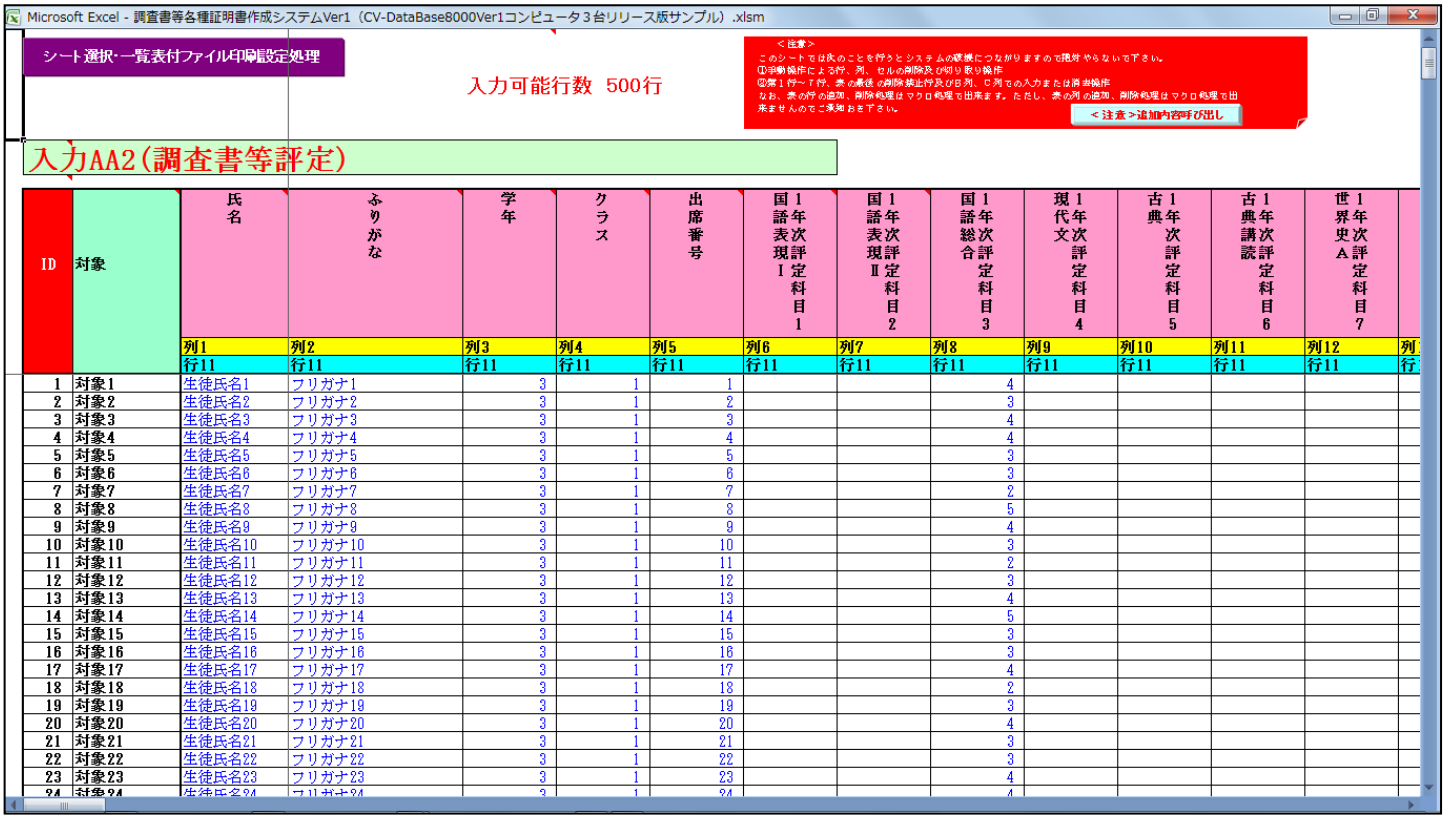


図 F5874



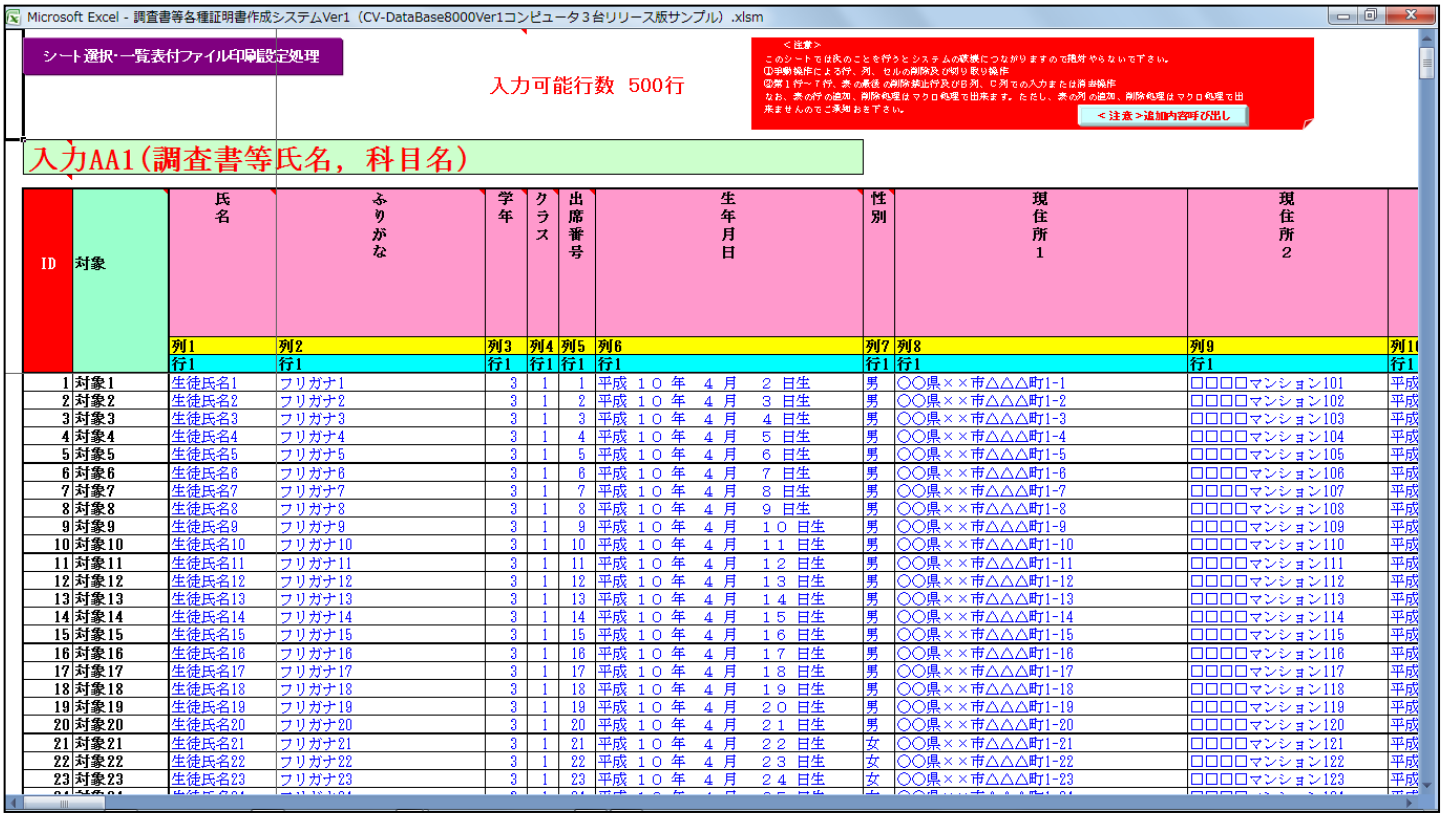
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1 行1	列2 行1	列3 行1	列4 行1	列5 行1	列6 行1	列7 行1	列8 行1	列9 行1	列10 行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成

図 F5875



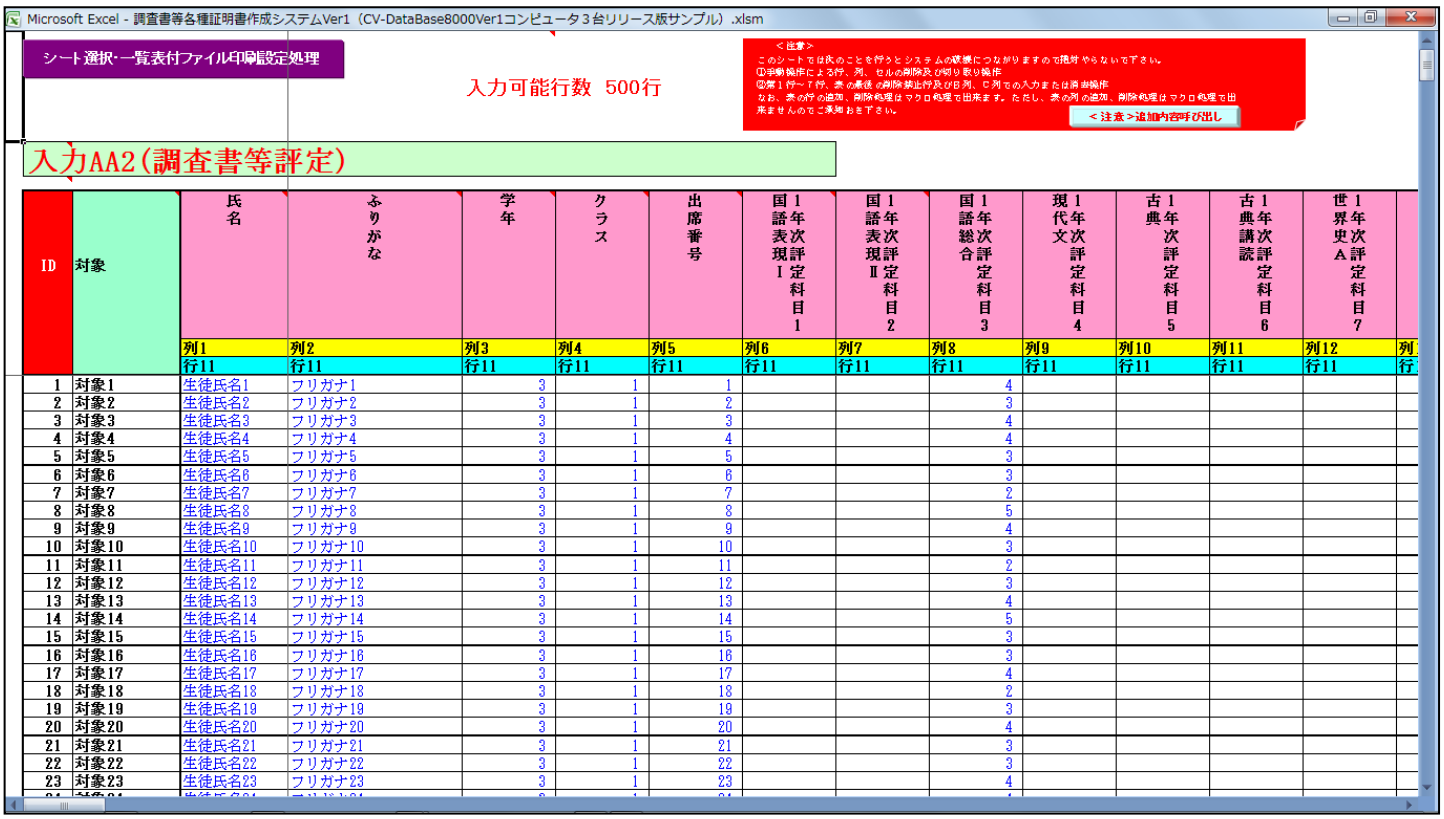
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	国語表現Ⅰ年次評定科目1	国語表現Ⅱ年次評定科目2	国語総合年次評定科目3	現代文年次評定科目4	古典年次評定科目5	古典講読年次評定科目6	世界史A年次評定科目7	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列
		行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1			4					
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2			3					
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3			4					
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4			4					
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5			3					
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6			3					
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7			2					
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8			5					
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9			4					
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10			3					
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11			2					
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12			3					
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13			4					
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14			5					
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15			3					
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16			3					
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17			4					
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18			2					
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19			3					
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20			4					
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21			3					
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22			3					
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23			4					
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24			4					

図 F5876



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成

図 F5877



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	国１年次評定科目１	国１年次評定科目２	国１年次総合評定科目３	現１年次文評定科目４	古１年次評定科目５	古典講読１年次評定科目６	世界史Ａ１年次評定科目７	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列
		行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1			4					
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2			3					
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3			4					
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4			4					
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5			3					
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6			3					
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7			2					
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8			5					
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9			4					
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10			3					
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11			2					
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12			3					
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13			4					
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14			5					
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15			3					
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16			3					
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17			4					
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18			2					
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19			3					
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20			4					
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21			3					
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22			3					
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23			4					

（８）コマンドボタン選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出の機能：

次の図 F5878 は、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出５の画面です。

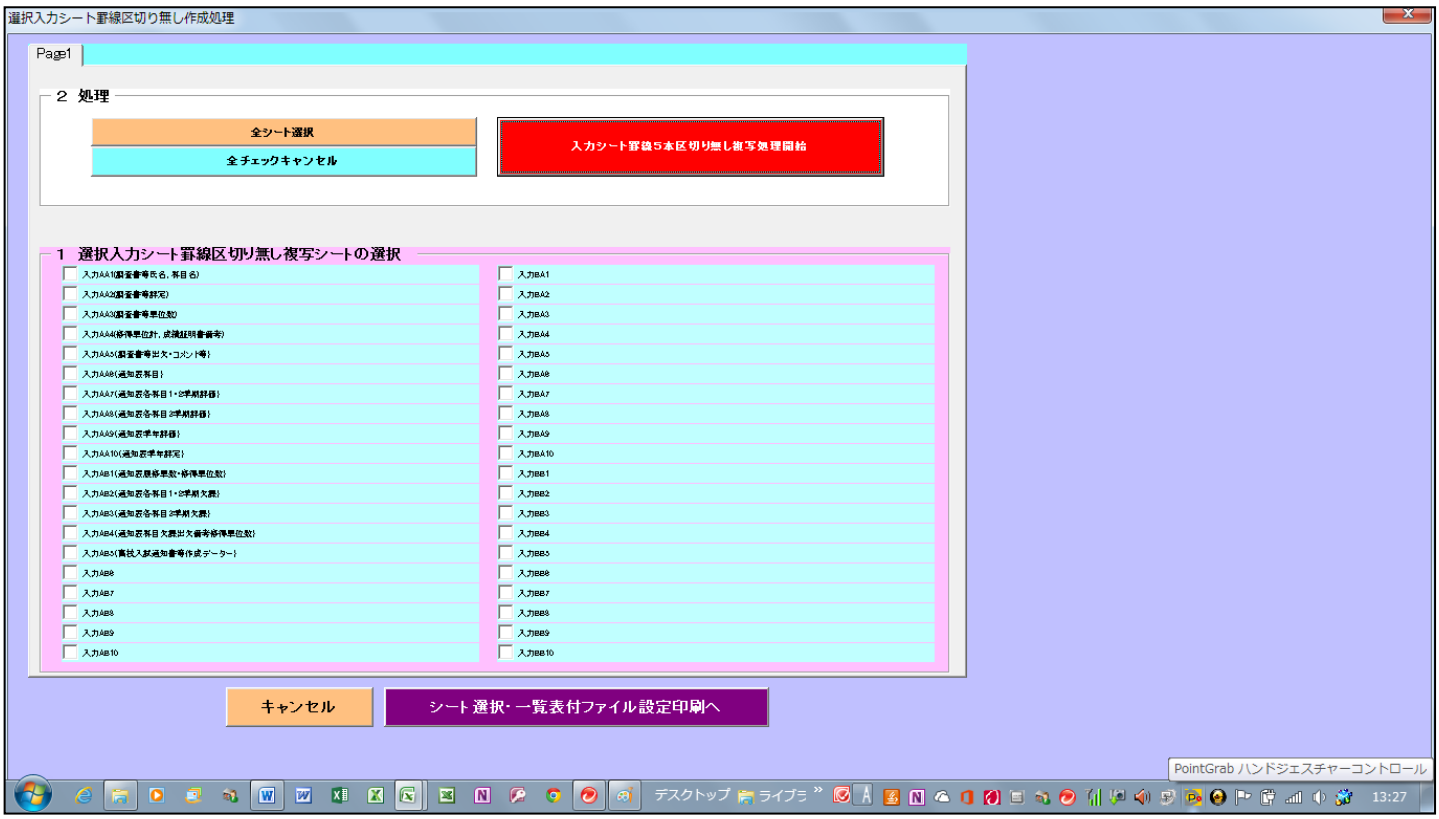
このタブには、「入力シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能をもつ、ユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート行追加削除処理呼出」、「入力シート行調整消去処理呼出」、「選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出」、「入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出」、「入力罫線５本区切り作成処理呼出」、「入力罫線区切り無し作成処理呼出」および「編集シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能や、ID 番号の再ナンバリングの機能をのをもつユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート罫線５本区切り作成処理呼出」、「選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除 DATA 入力準備罫線無し準備処理呼出」、「選択編集シート罫線５本区切り作成処理呼出」、「選択編集シート罫線５本区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線５本区切り処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線５本区切り無し処理呼出」が配置されております。

図 F5878

上の図 F5878 のコマンドボタン

をクリックするとユーザーフォーム「選択入力シート罫線区切り無し作成処理」が呼び出され、次の図 F5879 の画面になります。

図 F5879



選択入力シート罫線区切り無し作成処理の機能

チェックボックスで選択した全ての「入力シート」に対し、その入力シートの表の横罫線の太さを全て通常の太さの「xlThin」にする機能があります。例えば、上の図 F5879 の画面で,チェックボックス

と

にチェックを入れ、

および

とし、

次の図 F5880 のように設定して、図 F5880 のコマンドボタン

をクリックすると「選択入力シート罫線区切り無し作成処理」が開始され、途中下の図 F5881 のユーザーフォーム表示された後、更に図 F5882 のユーザーフォームが表示されたら「選択入力シート罫線区切り無し作成処理」が完了します。

選択入力シート罫線区切り無し作成処理前の入力シート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」、「入力 AA2(調査書等評定)」の状況は、それぞれその下の図 F5883、図 F5884 のようになっていましたが、選択入力シート罫線区切り無し作成処理後の状況は、それぞれ図 F5885、図 F5886 のようになります。

図 F5880

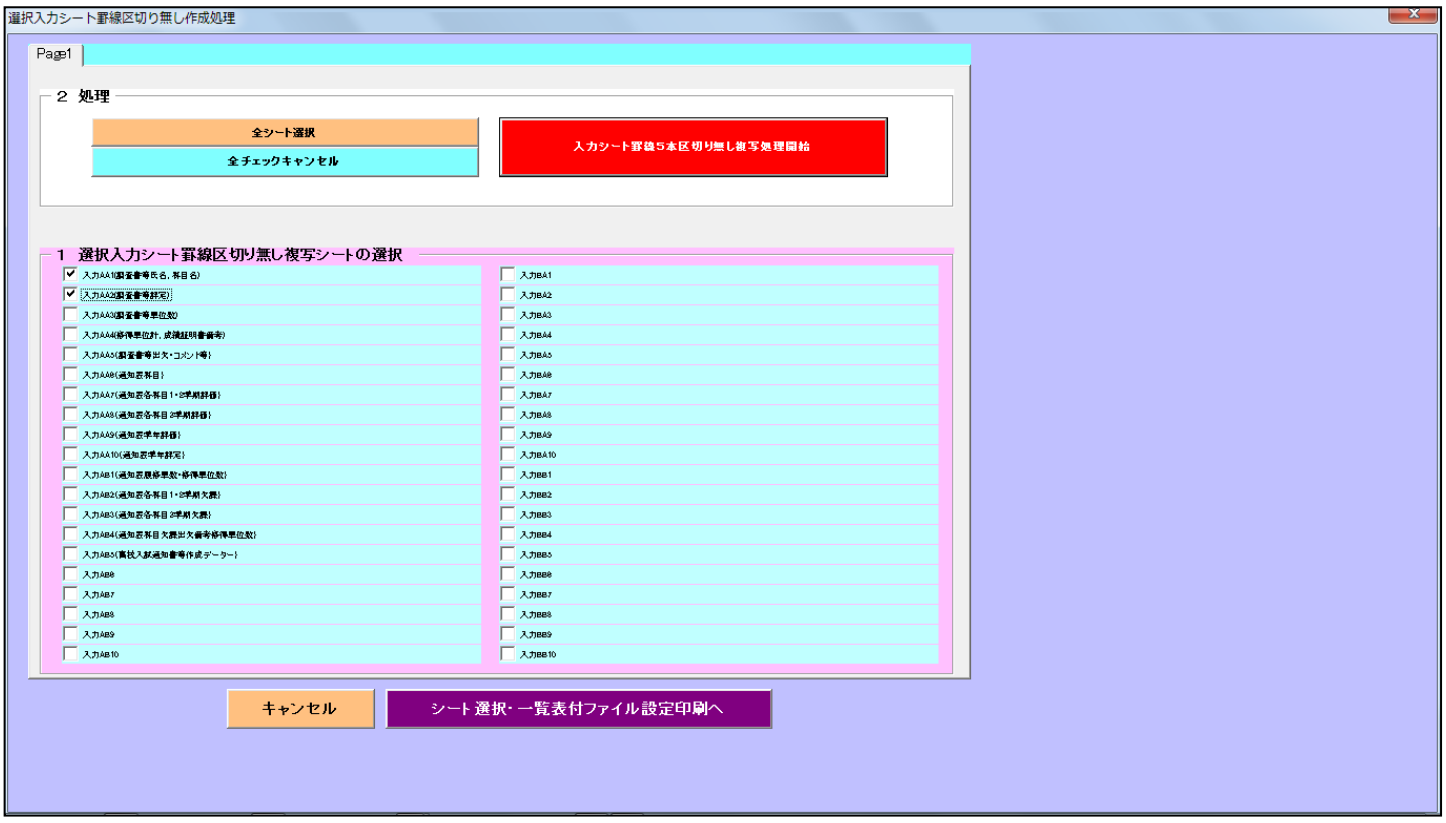


図 F5881

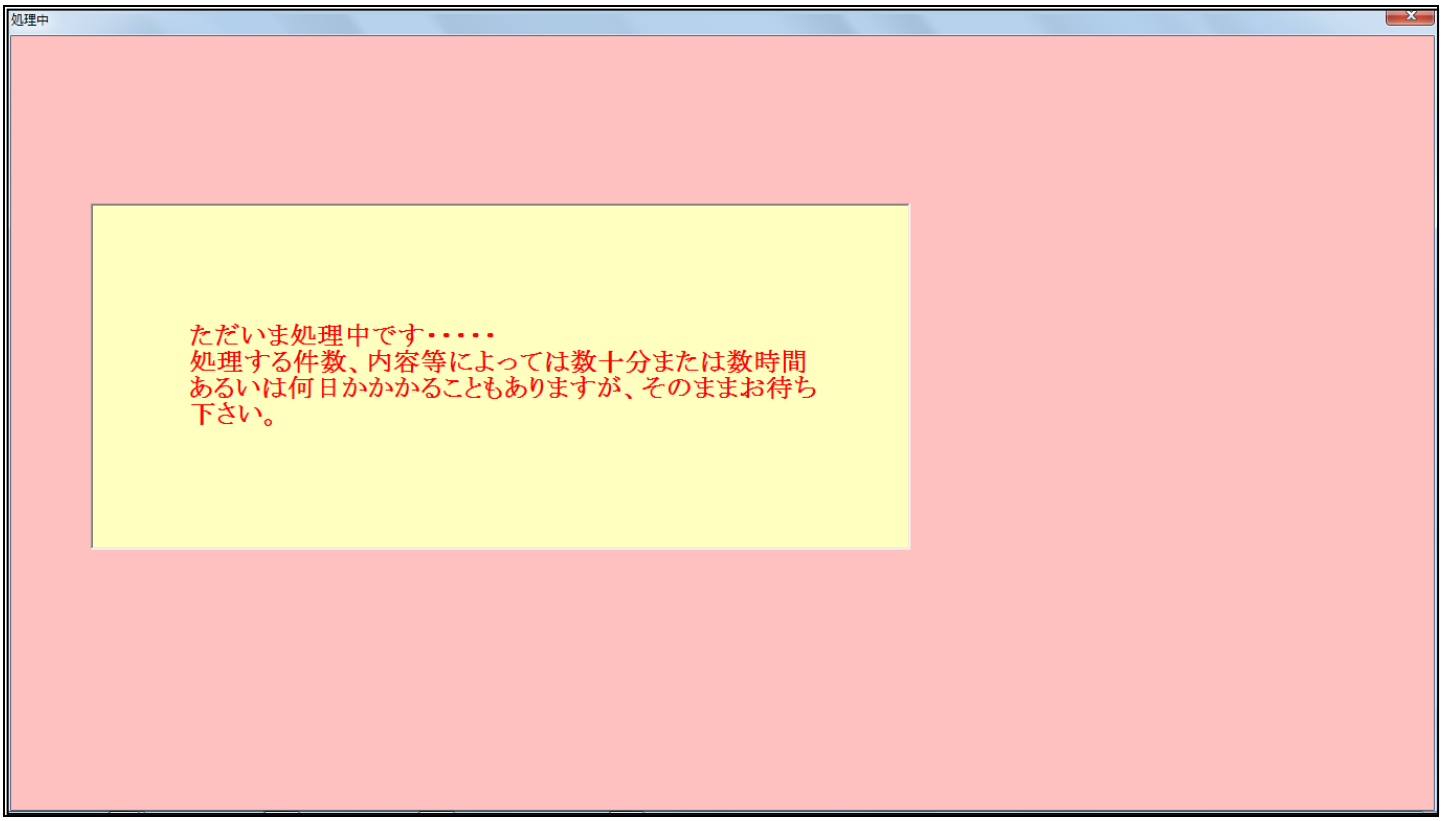


図 F5882

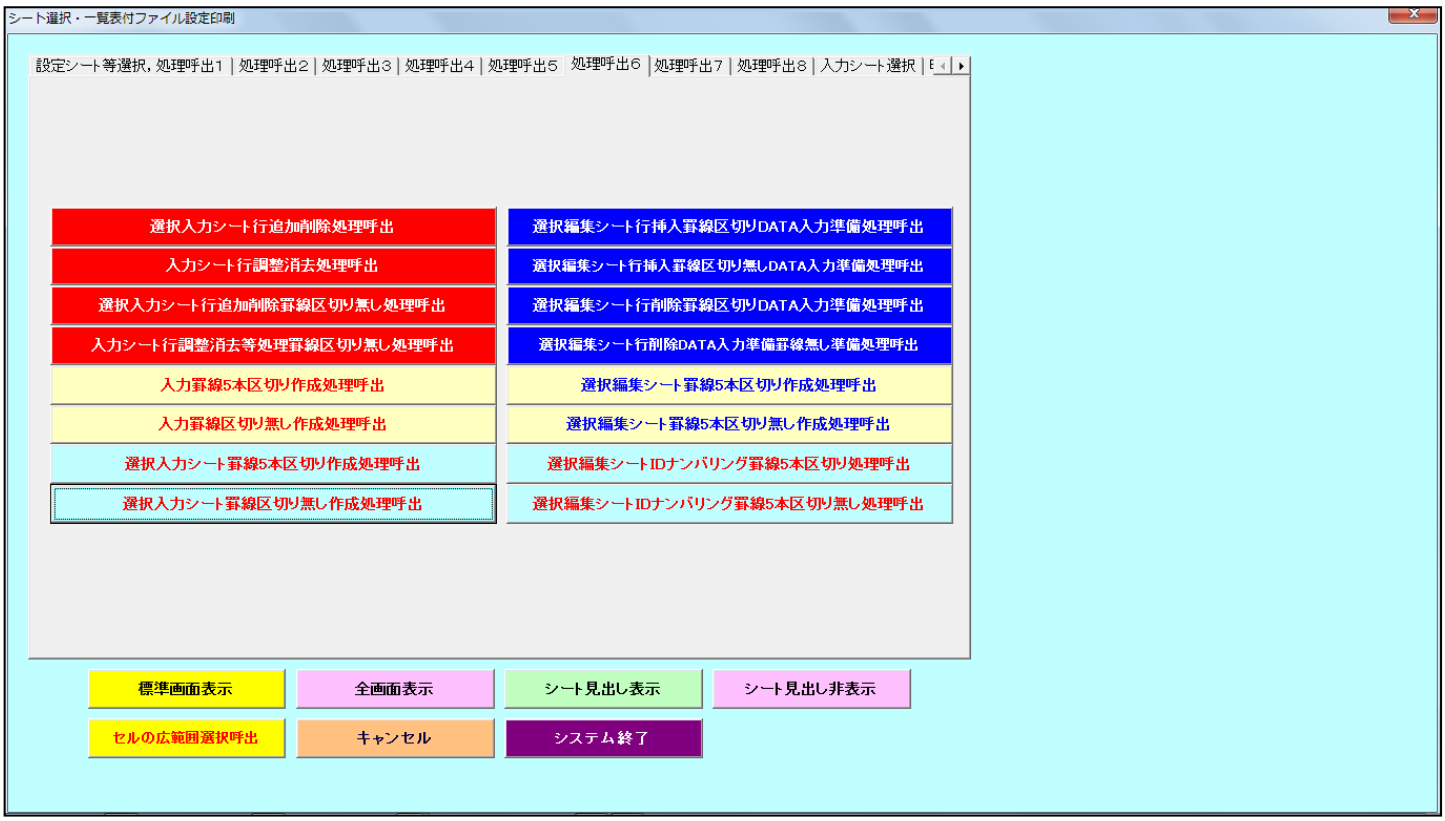
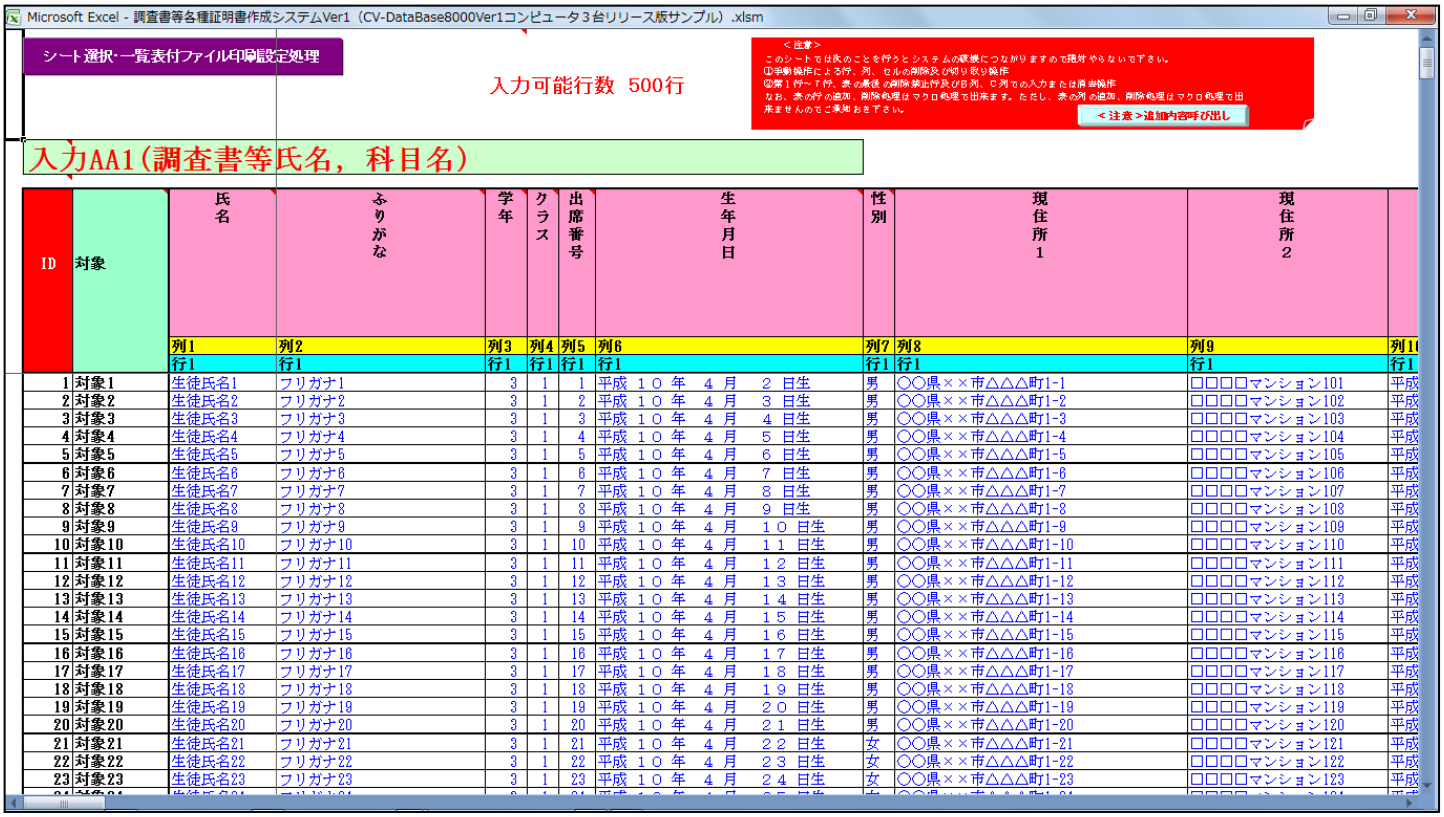
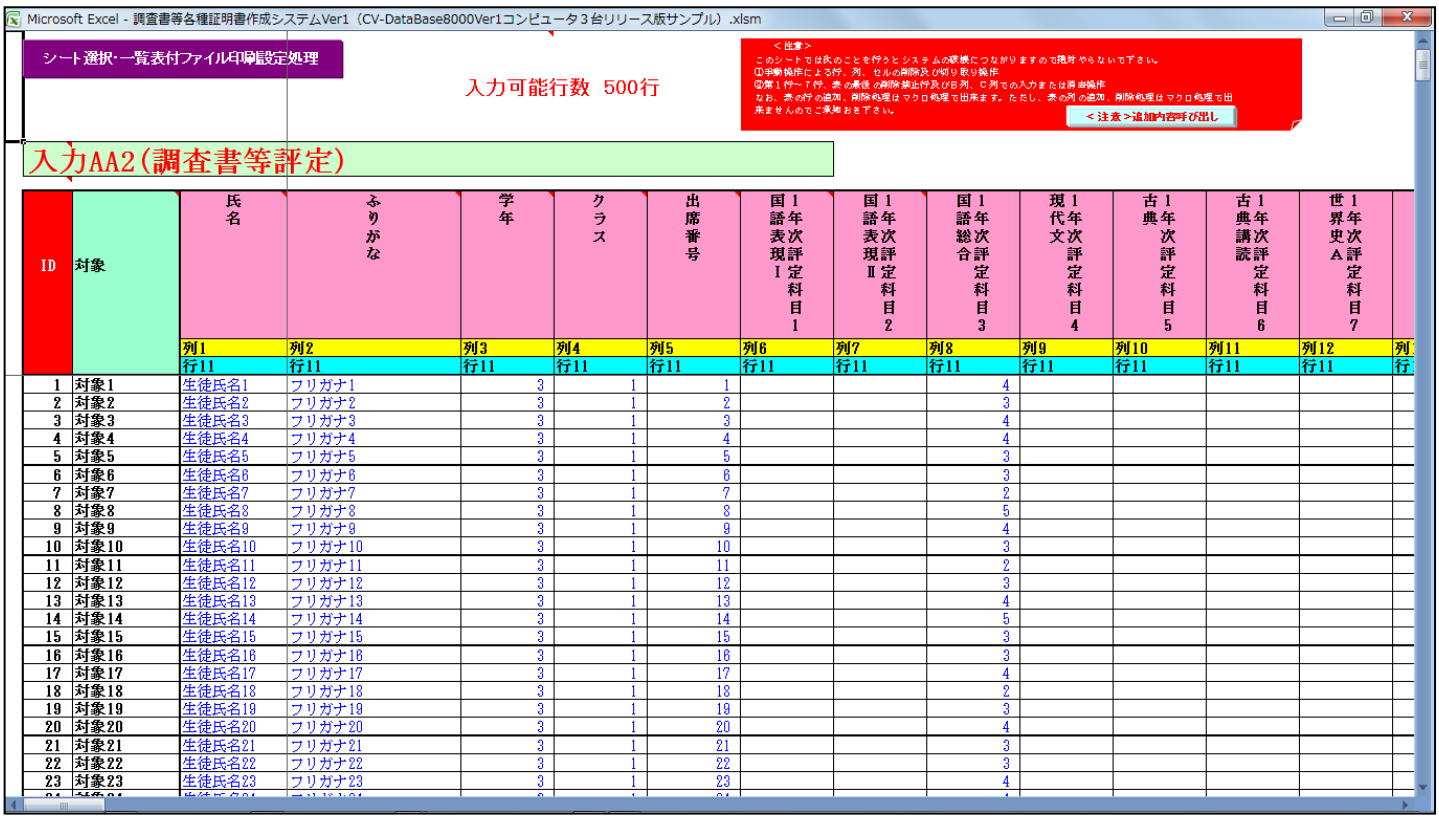


図 F5883



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

図 F5884



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択･一覧表付ファイル印刷設定処理

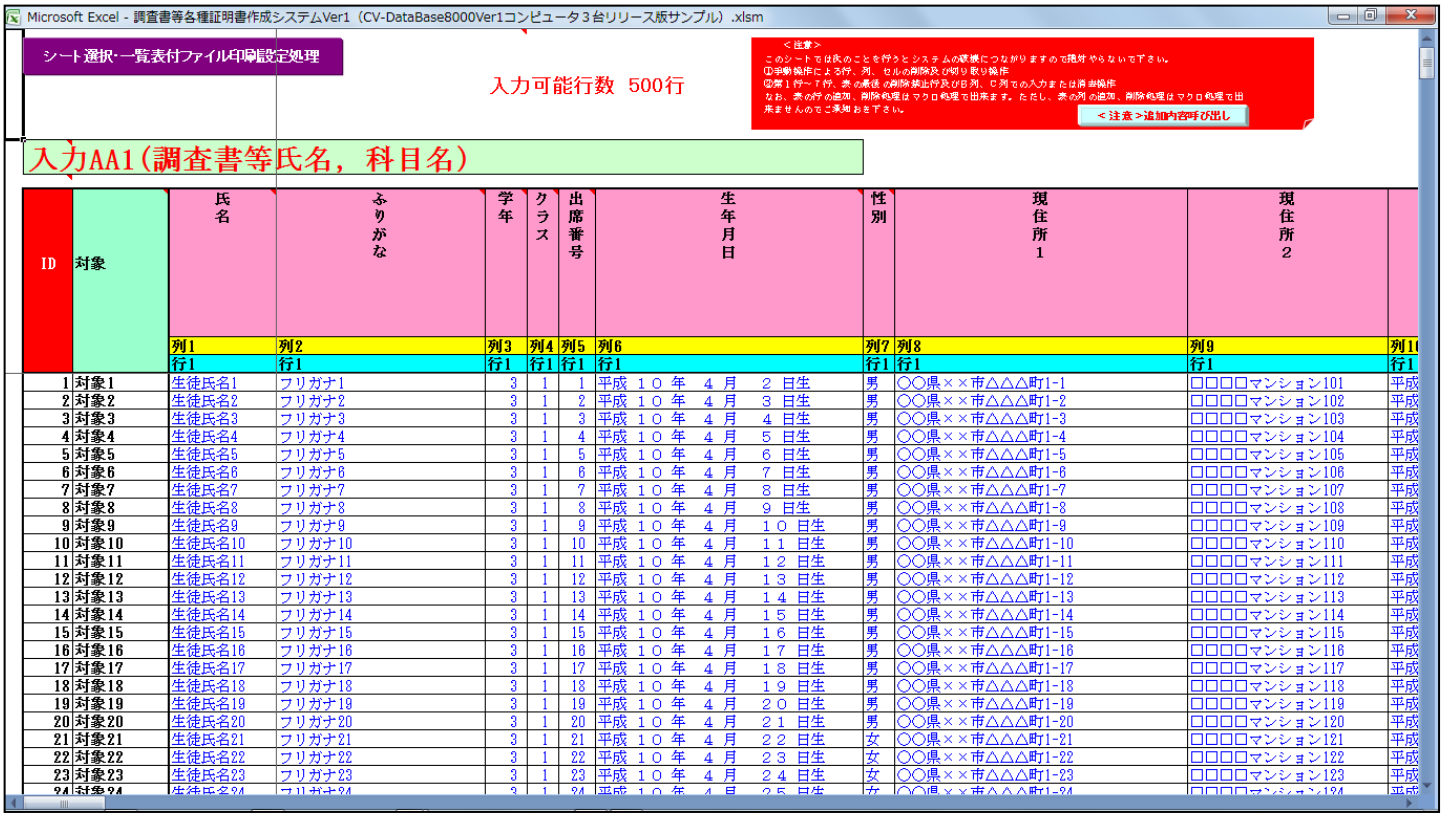
入力可能行数　500行

＜注意＞
このシートでは氏のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。
①手動操作による行、列、セルの削除及び切り取り操作
②第１行～７行、表の最後の削除禁止行及び目列、Ｃ列での入力または消去操作
なお、表の行の追加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の追加、削除処理はマクロ処理で出来ませんのでご承知おき下さい。
＜注意＞追加内容呼び出し

入力AA2（調査書等評定）

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	国語表現Ⅰ 1年次評定科目1	国語表現Ⅱ 1年次評定科目2	国語総合 1年次評定科目3	現代文 1年次評定科目4	古典 1年次評定科目5	古典講読 1年次評定科目6	世界史A 1年次評定科目7	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列
		行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1			4					
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2			3					
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3			4					
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4			4					
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5			3					
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6			3					
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7			2					
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8			5					
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9			4					
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10			3					
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11			2					
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12			3					
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13			4					
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14			5					
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15			3					
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16			3					
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17			4					
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18			2					
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19			3					
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20			4					
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21			3					
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22			3					
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23			4					

図 F5885



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択･一覧表付ファイル印刷設定処理

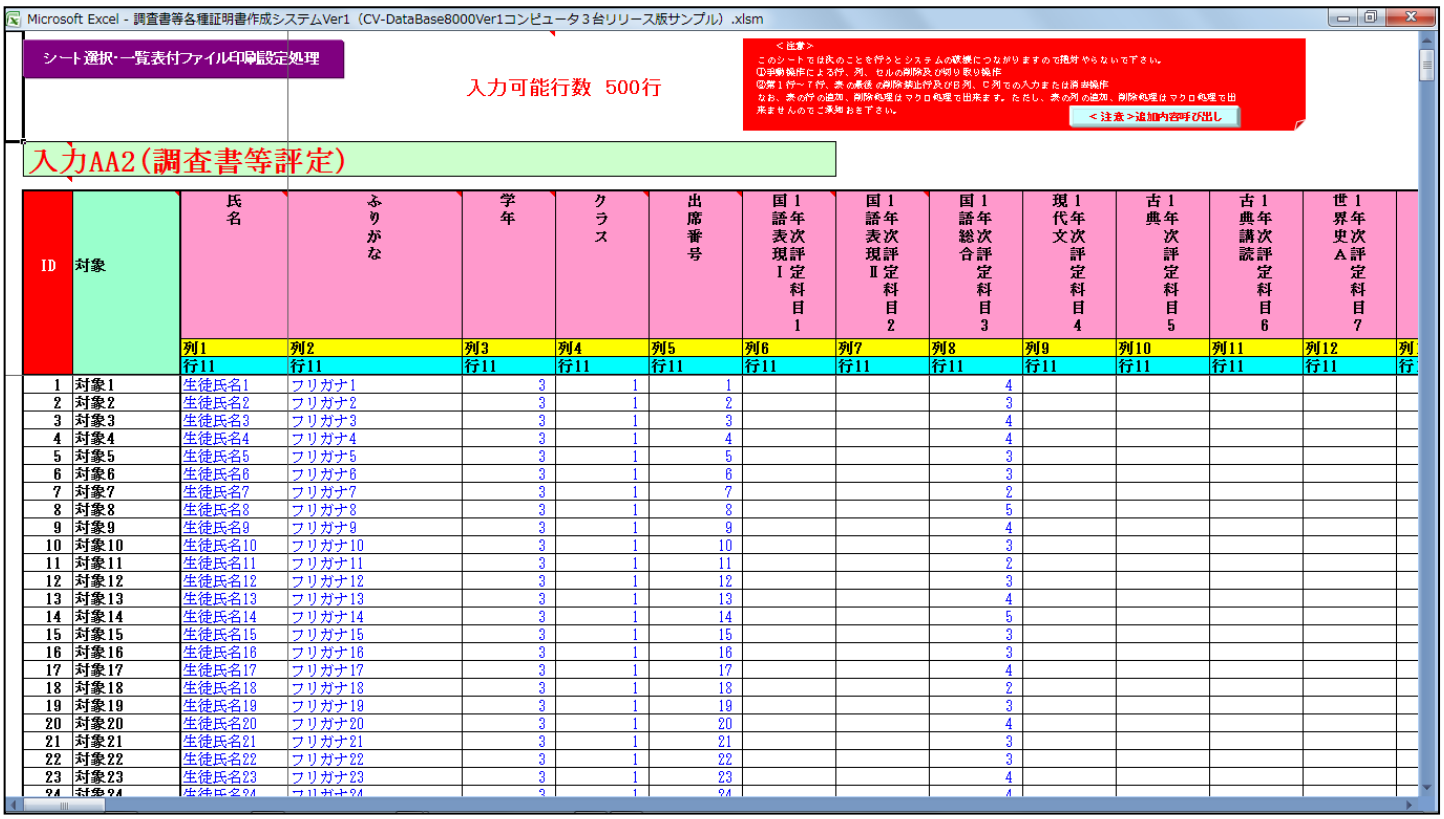
入力可能行数　500行

＜注意＞
このシートでは氏のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。
①手動操作による行、列、セルの削除及び切り取り操作
②第１行～７行、表の最後の削除禁止行及び目列、Ｃ列での入力または消去操作
なお、表の行の追加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の追加、削除処理はマクロ処理で出来ませんのでご承知おき下さい。
＜注意＞追加内容呼び出し

入力AA1（調査書等氏名，科目名）

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

図 F5886



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	国１年次評定科目１	国１年次評定科目２	国１年次総合評定科目３	現１年次文評定科目４	古１年次評定科目５	古典講読１年次評定科目６	世界史Ａ１年次評定科目７	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列
		行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1			4					
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2			3					
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3			4					
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4			4					
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5			3					
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6			3					
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7			2					
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8			5					
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9			4					
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10			3					
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11			2					
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12			3					
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13			4					
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14			5					
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15			3					
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16			3					
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17			4					
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18			2					
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19			3					
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20			4					
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21			3					
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22			3					
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23			4					
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24			4					

（９）コマンドボタン選択編集シート行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理呼出の機能：

ユーザーフォーム「選択編集シート行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理」を呼び出す機能を持っています。

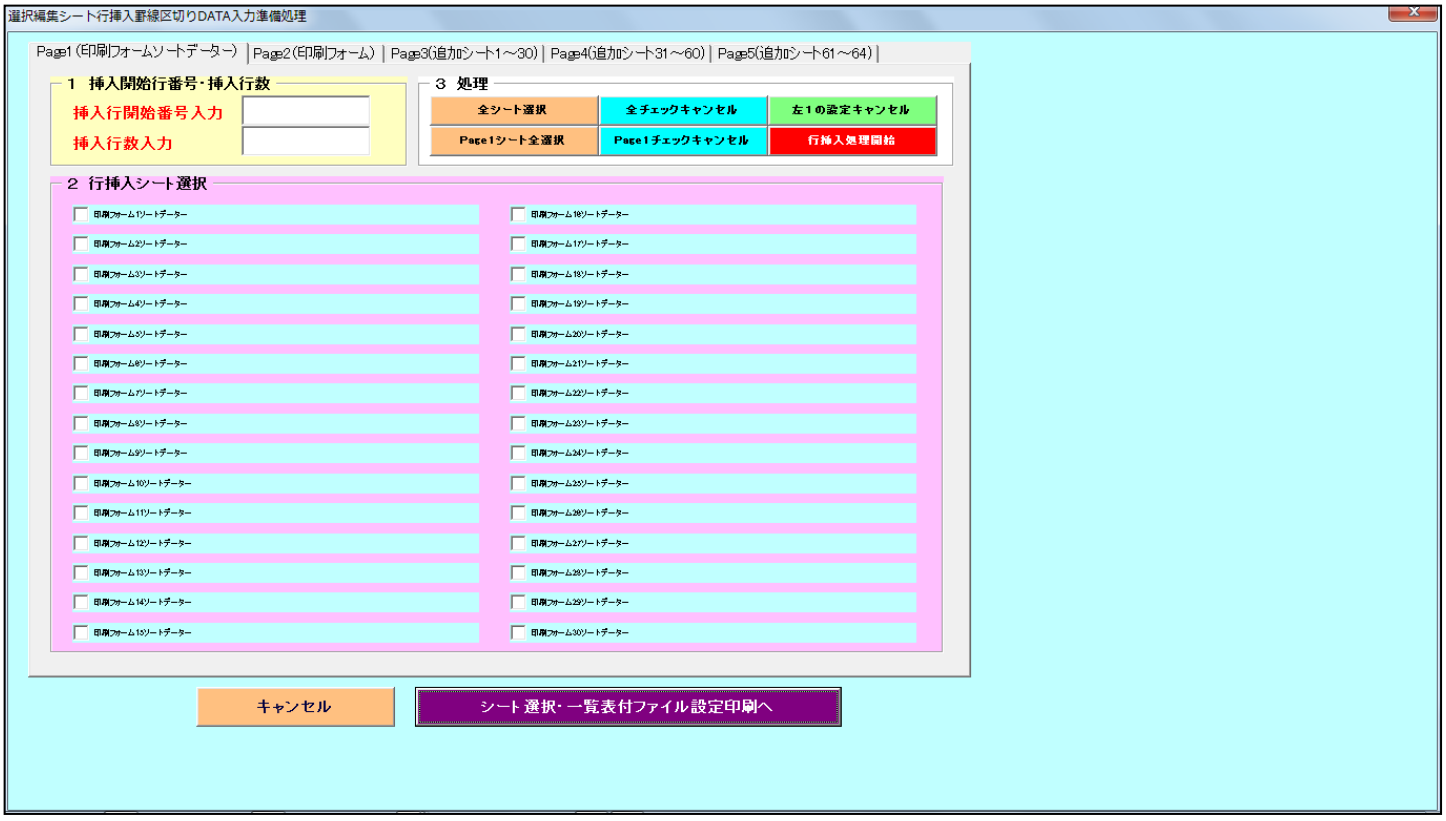
ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて解説していきます。

下の図 F5887 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「処理呼出６」の画面です。この画面のコマンドボタン

をクリックすると、更にその下の図 F5888 のユーザーフォーム「選択編集シート行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理」の画面になります。

図 F5887

図 F5888



選択編集シート行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理の機能

選択した「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シート、「印刷フォーム」シート、「追加シート」の３種類のシートに「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。この処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

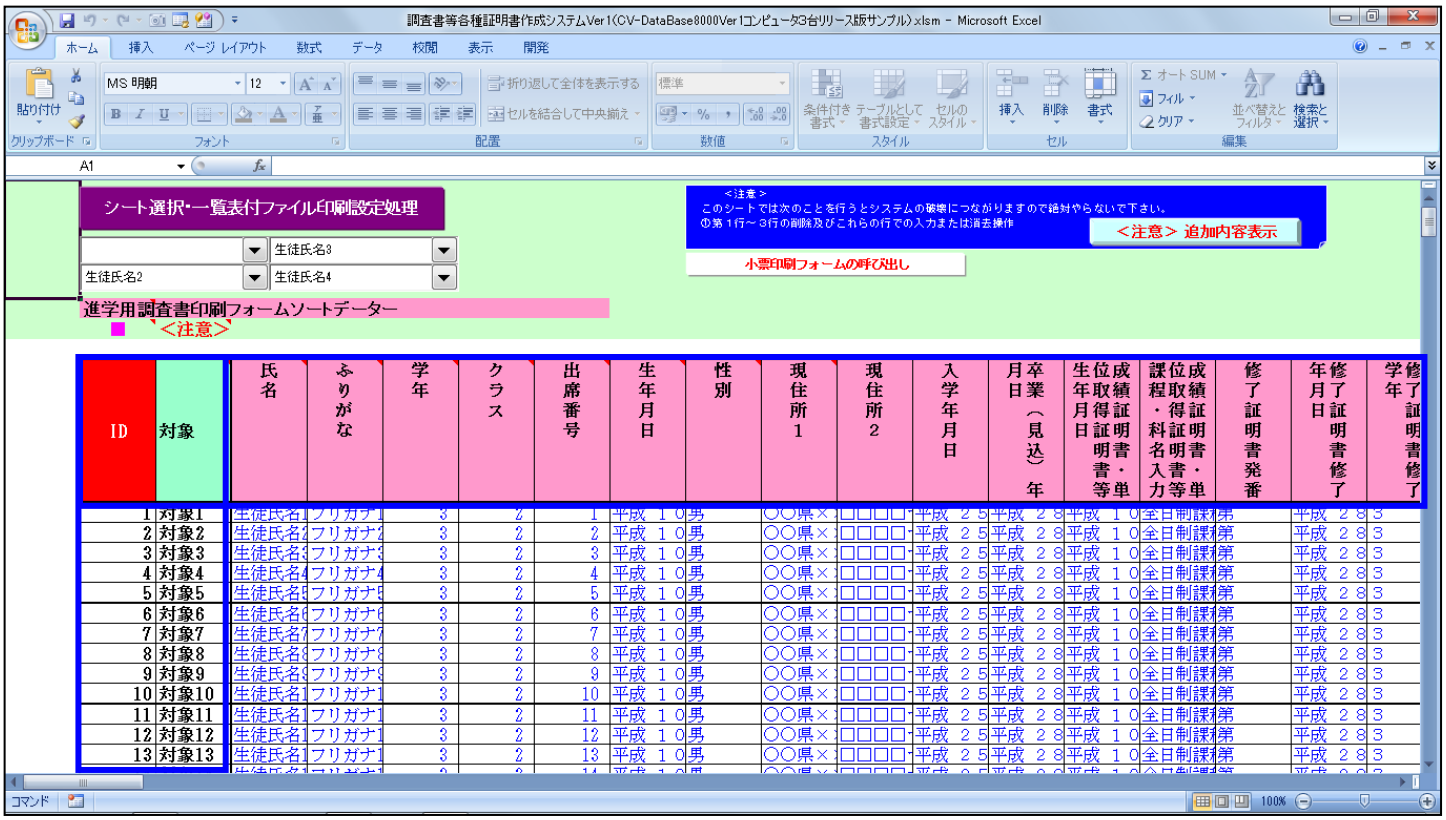
また、このファイルシステムには、逆に「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シート、「印刷フォーム」シート、「追加シート」の３種類のシートの「入力シート」から複写した表データーを「入力シート」へ複写するマクロ機能が備わっておりますので「入力シート」の表データーの編集をこれらの「編集シート」上で安全に行うこともできます。

この処理を実行するにあたっての注意点を述べます。

「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シート、「印刷フォーム」シート、「追加シート」の３種類のシートに複写した場合、複写後は行や列を挿入または削除等を行い、あるいは、セルを挿入または削除等をして、複写先の「編集シート」の表のセルの位置等を変しまったり行・列の見出しを空白にすると正常な処理ができません。場合によってはシステムの破壊ともなりますのでくれぐれもご注意ください。

例えば、次の図 F5889 は「入力シート」の１つである「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」を「編集シート」の「印刷フォームソートデーター」シートの一つである「進学用調査書印刷フォームソートデーター」に複写したものです。図 F5889 の　　で囲まれたセルの番地が変わるような操作やセルが空白となるような操作をすると正常な処理ができなくなります。

図 F5889



このユーザーフォームには５つのタブ「Page1(印刷フォームソートデーター)」、「Page2(印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」があります。

A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能

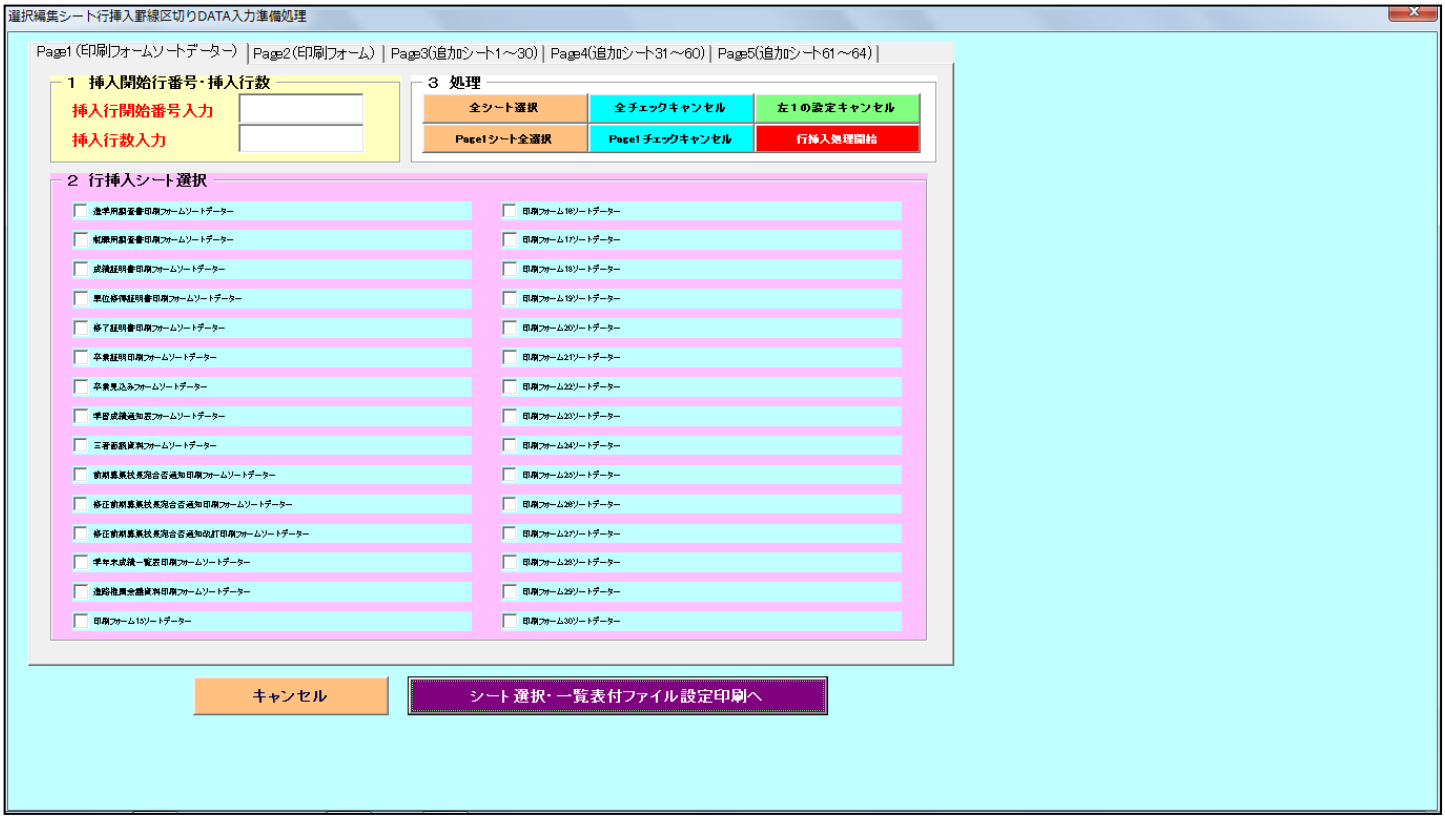
選択した「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シートに「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。この処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターによる行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理機能

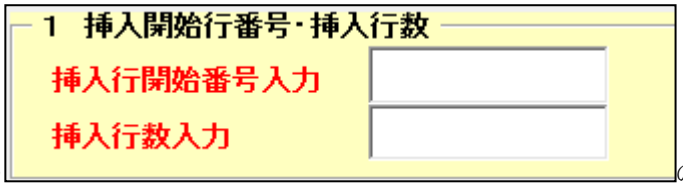
選択した「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シートの「印刷フォーム 1 ソートデーター」～「印刷フォーム 30 ソートデーター」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。この処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

下の図 F5890 はタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」の画面です。

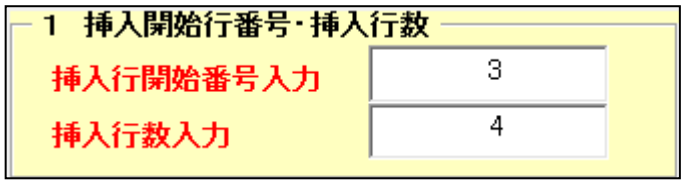
図 F5890



上の図 F5890 の



の部分に



と入力し、チェックボックス

にチェックを入れて上の図 F5890 の設定を

下の図 F5891 のように行い、図 F5891 のコマンドボタン

をクリックすると行挿入処理が開始され、途中 図 F5892 のユーザーフォーム表示され図 F5893 のユーザーフォームが表示されたら行挿入処理が完了します。

図 F5891

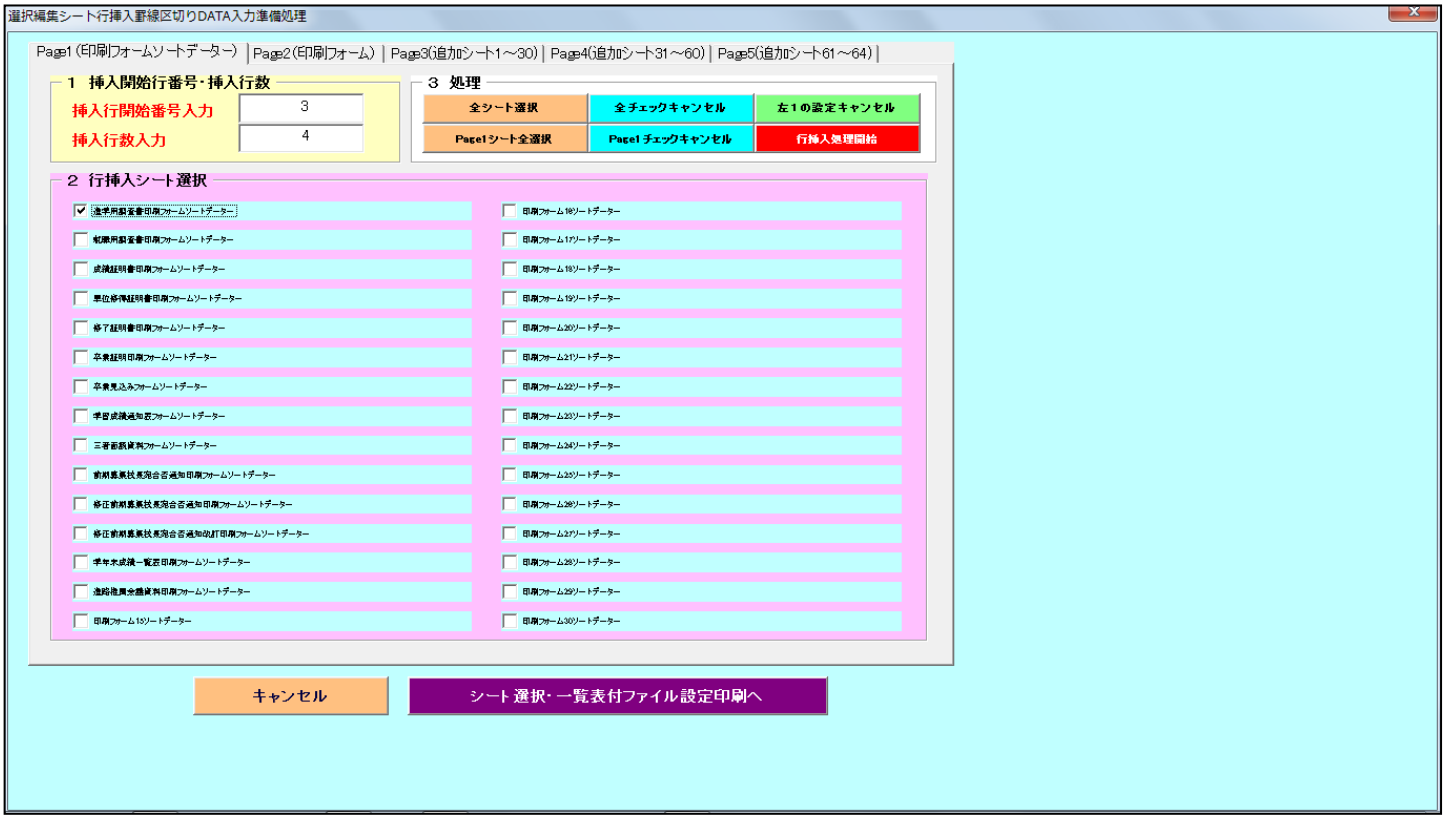


図 F5892

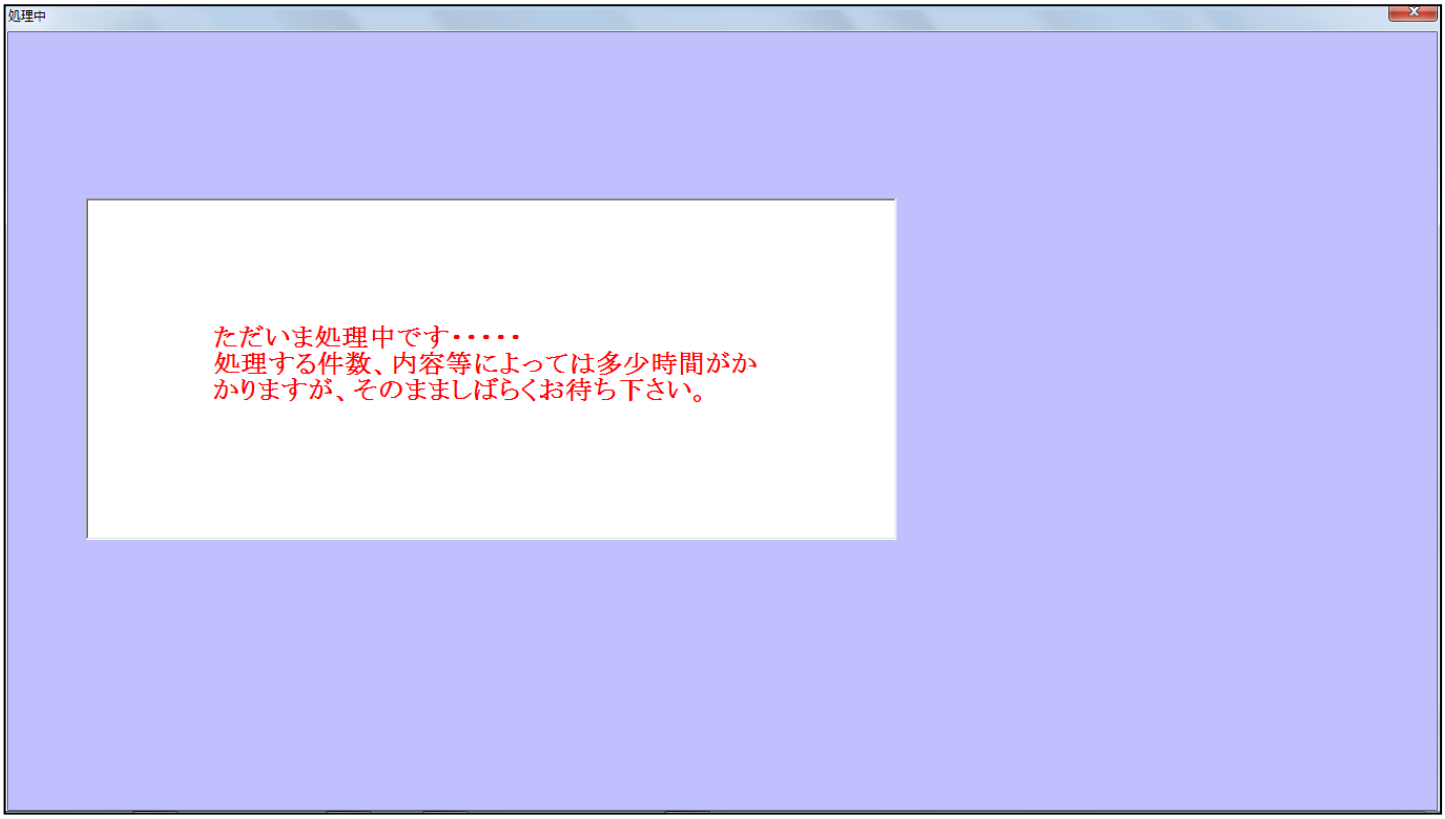
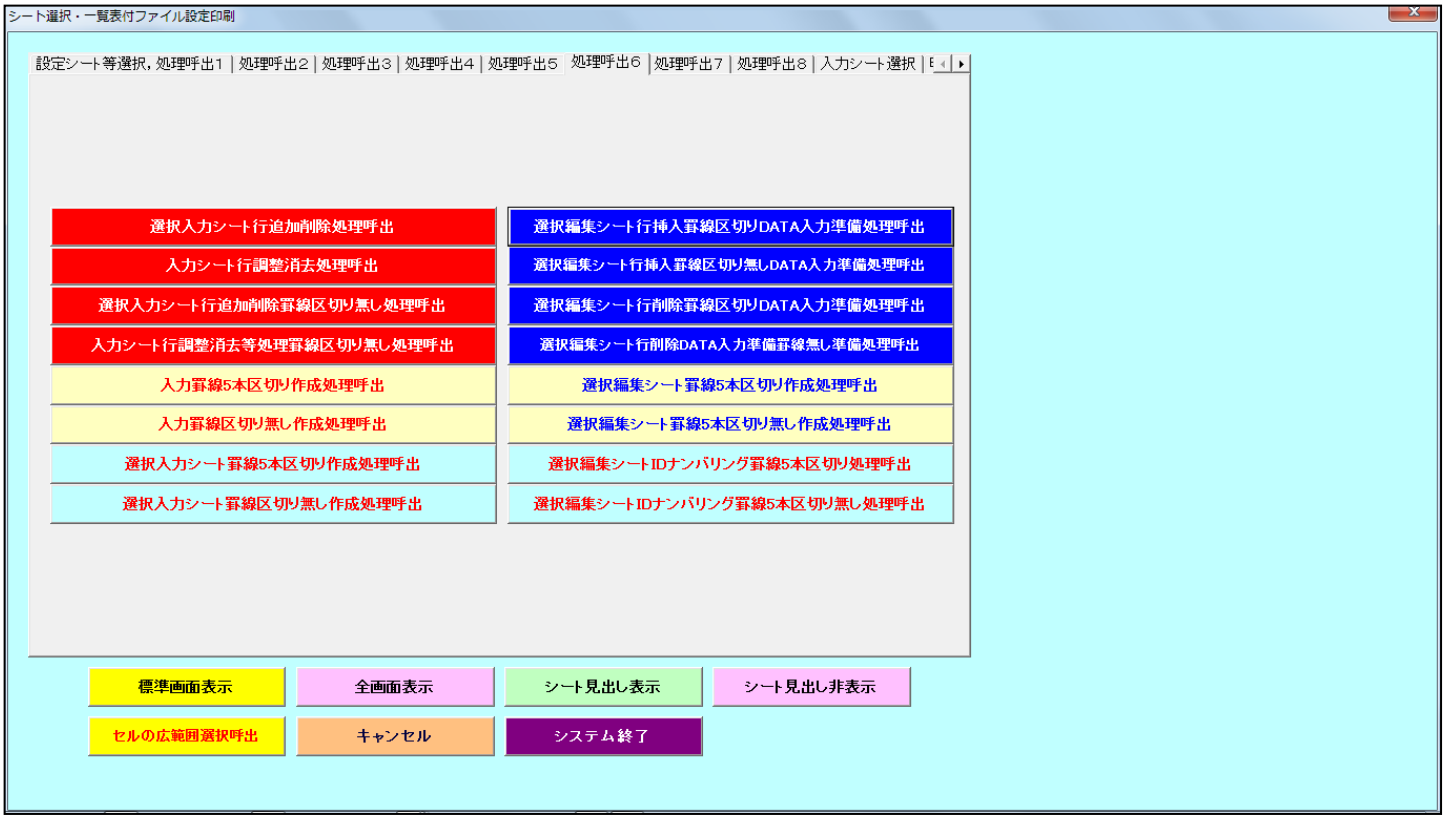
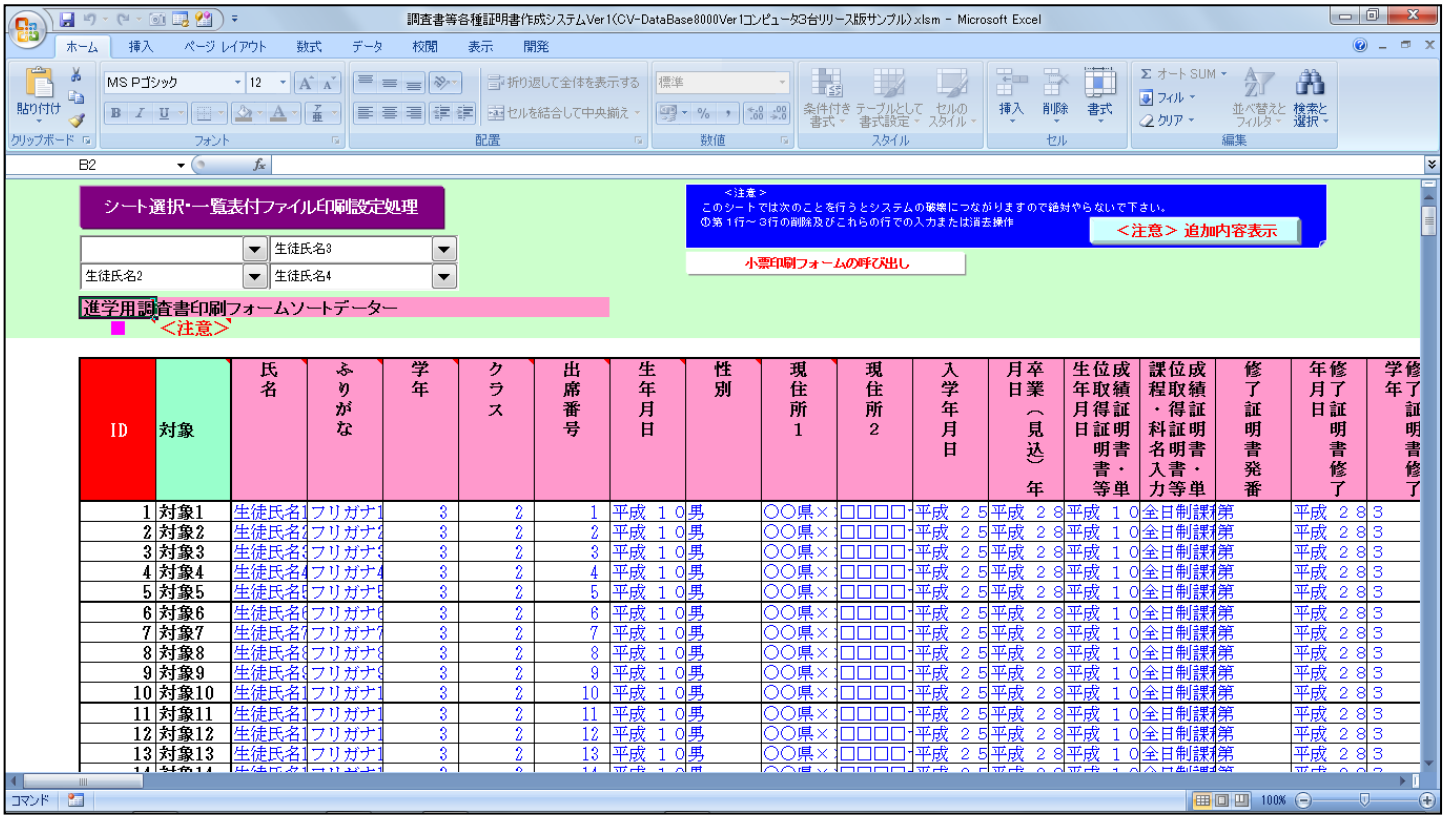


図 F5893



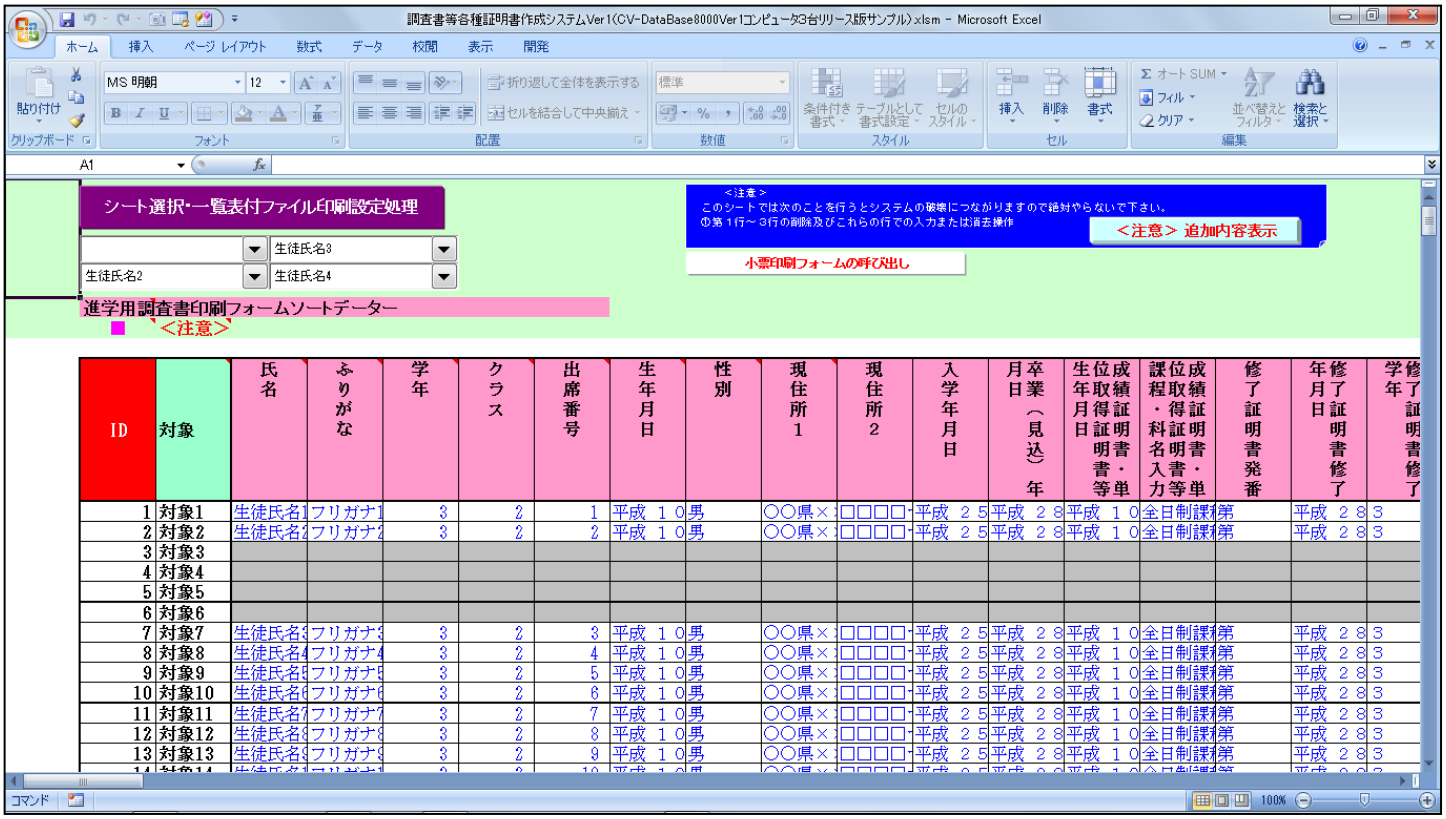
上の行挿入処理により、処理対象のシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」の行挿入処理前および行挿入処理後の状況はそれぞれ下の図 F5894、図 F5895 のようになります。

図 F5894



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	成績証明書・等単位取得証明書生年月日	成績証明書・得単位取得証明書・科目名入力等単位課程	修了証明書発番	修了証明書修了年月日	修了証明書修了学年
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	2	10	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	2	11	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	2	12	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	2	13	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3

図 F5895



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	成績証明書・等単位取得証明書生年月日	成績証明書・得単位取得証明書・科目名入力等単位課程	修了証明書発番	修了証明書修了年月日	修了証明書修了学年
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
3	対象3																
4	対象4																
5	対象5																
6	対象6																
7	対象7	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
8	対象8	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
9	対象9	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
10	対象10	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
11	対象11	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
12	対象12	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3
13	対象13	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０	男	○○県×1	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８	3

更に上の図 F5894、図 F5895 の各段階でセル の部分をダブルクリックすると、それぞれ入力可能行数が下の図 F5896、図 F5897 のように表示されます。

図 F5896

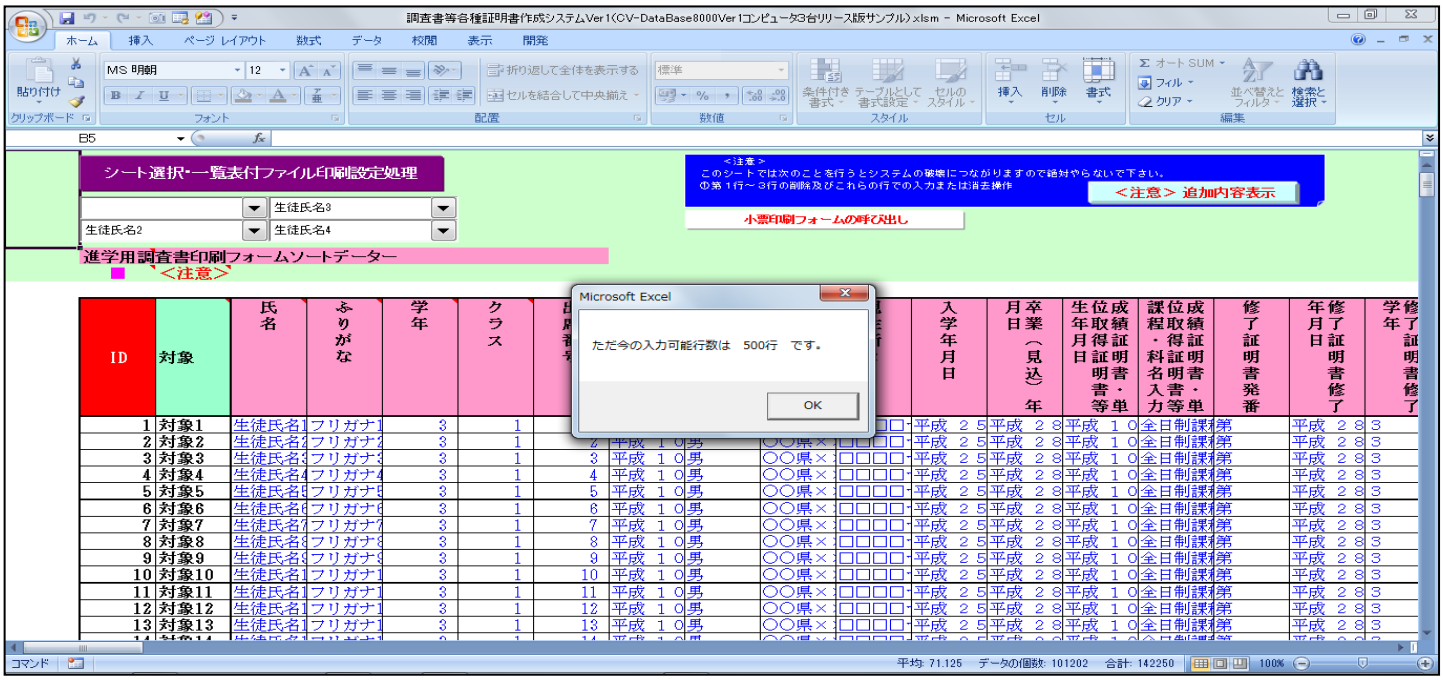
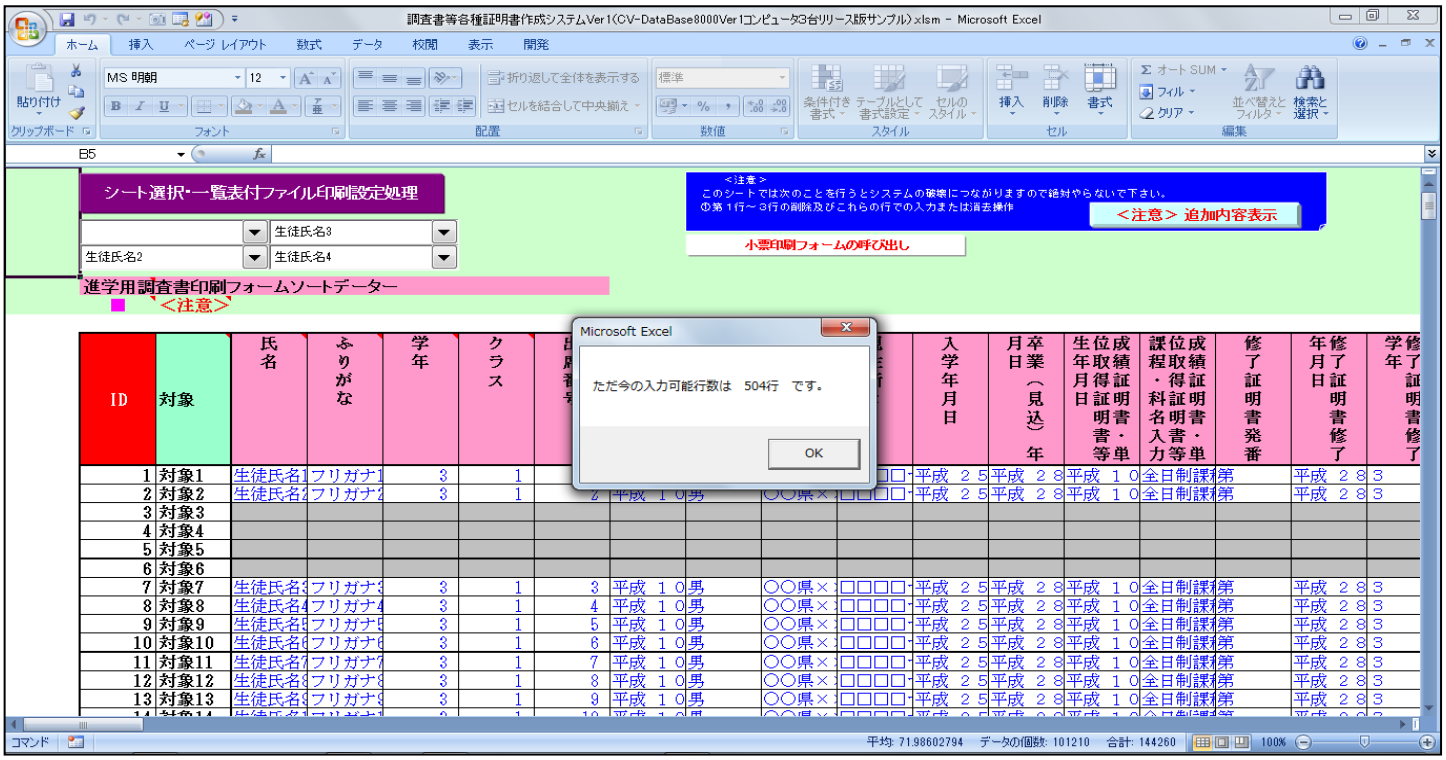


図 F5897



Bタブ Page2（印刷フォーム）上の機能

選択した「編集シート」である「印刷フォーム」シートに「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。この処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

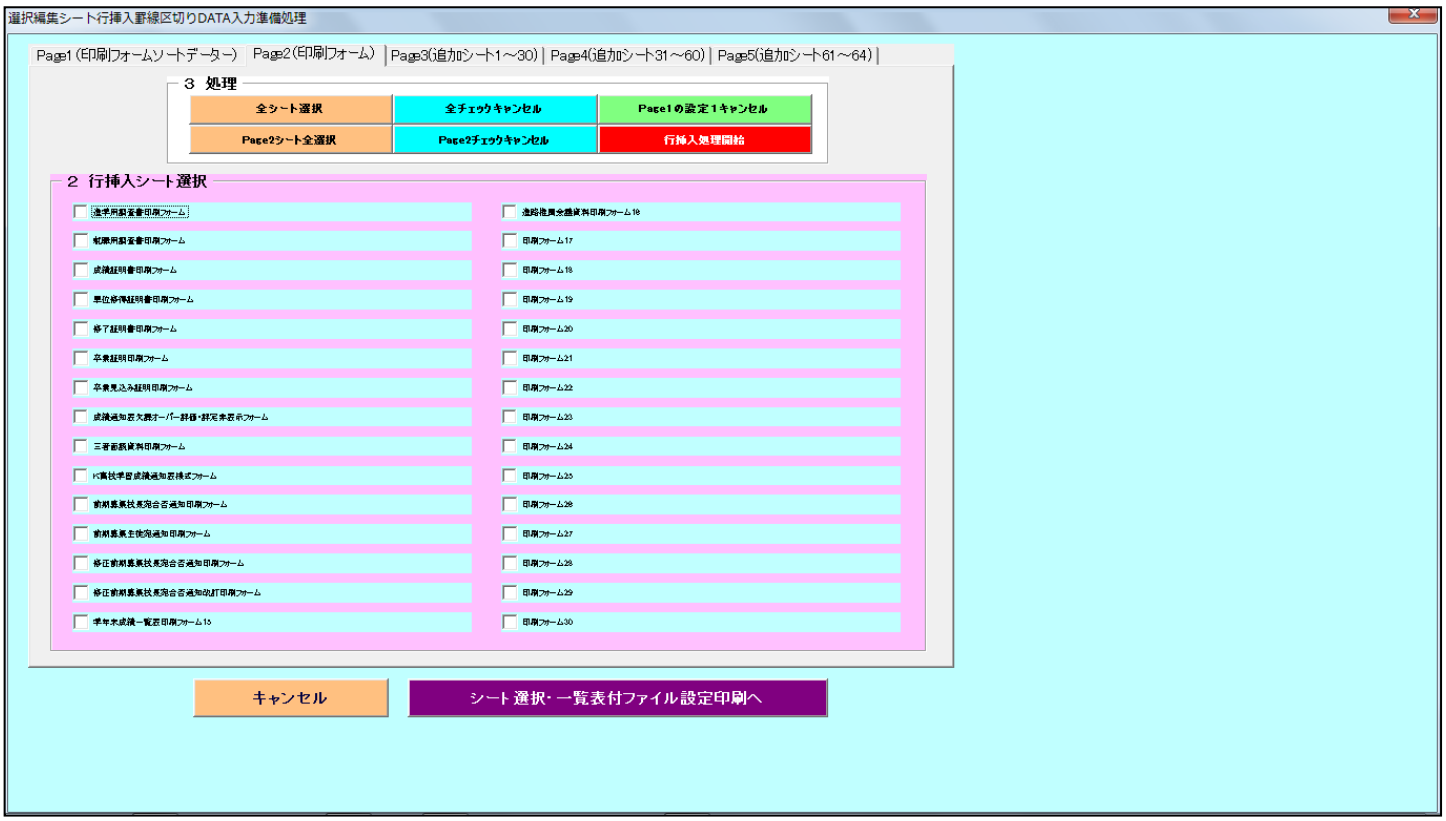
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30による行挿入罫線区切り

DETA 入力準備処理機能

選択した「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シートのデフォルト名で「印刷フォーム 1」～「印刷フォーム 30」またはこれらのシート名を変更したシートに「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。この処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

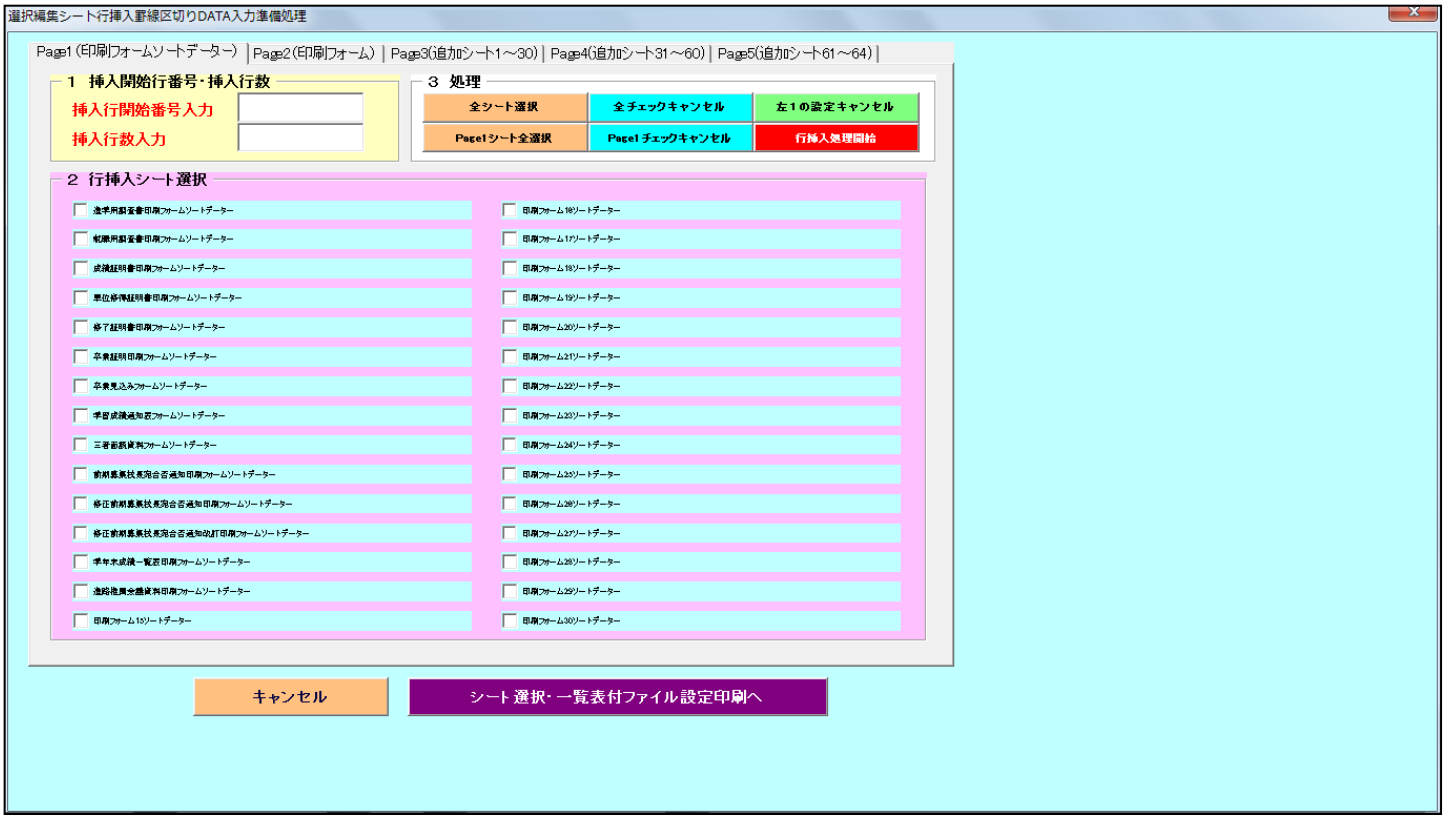
下の図 F5898はタブ「Page2（印刷フォーム）」の画面です。

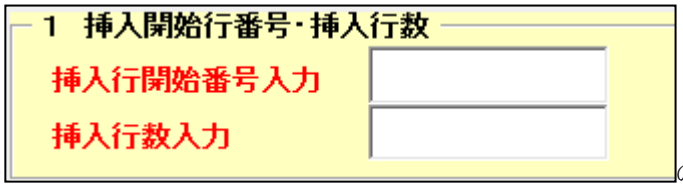
図 F5898



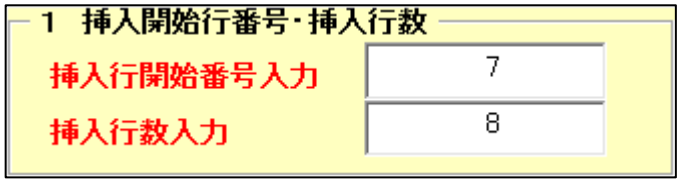
上の図 F5898 からタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択したのが下の図 F5899 の画面です。

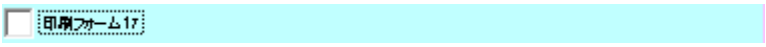
図 F5899



上の図 F5899 の 

の部分に



と入力し、再びタブ「Page2（印刷フォーム）」を選択しチェックボックス 

にチェックを入れて上の図 F5899、図 F5898 の設定をそれぞれ下の図 F5900、図 F5901 のように行い、図 F5901 のコマンドボタン

をクリックすると行挿入処理が開始され、途中 図 F5902 のユーザーフォーム表示され図 F5903 のユーザーフォームが表示されたら行挿入処理が完了します。

図 F5900

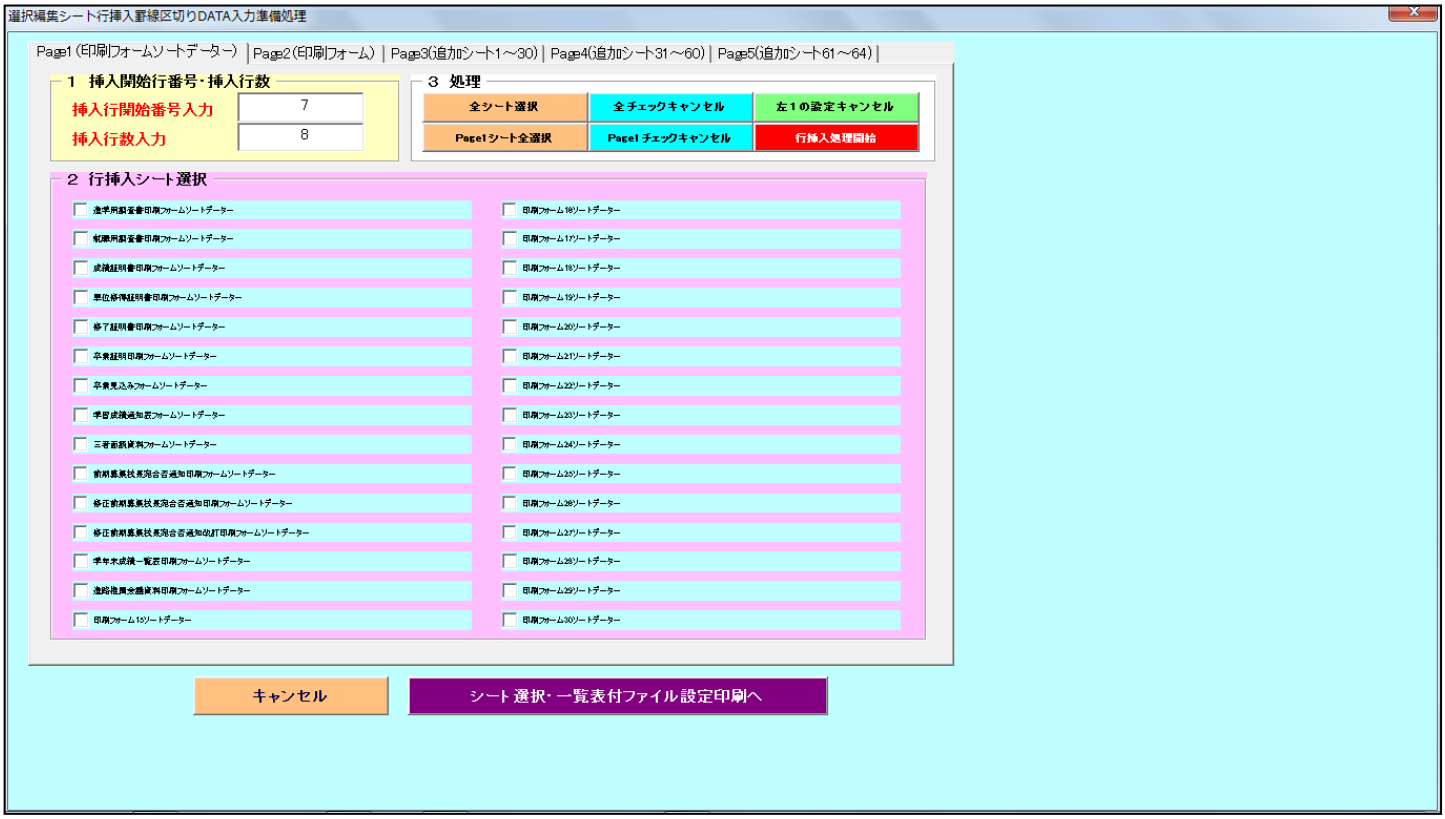


図 F5901

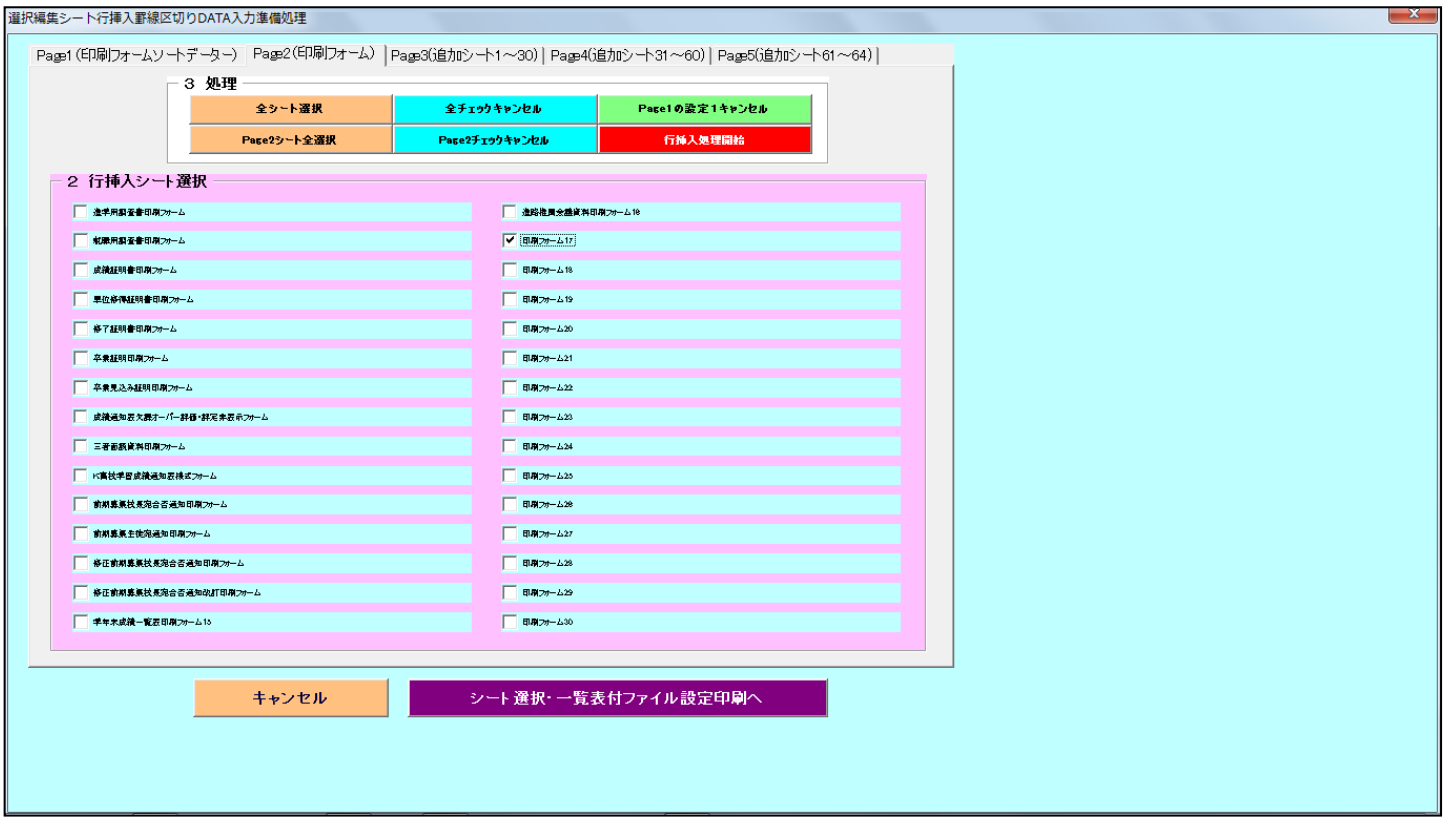


図 F5902

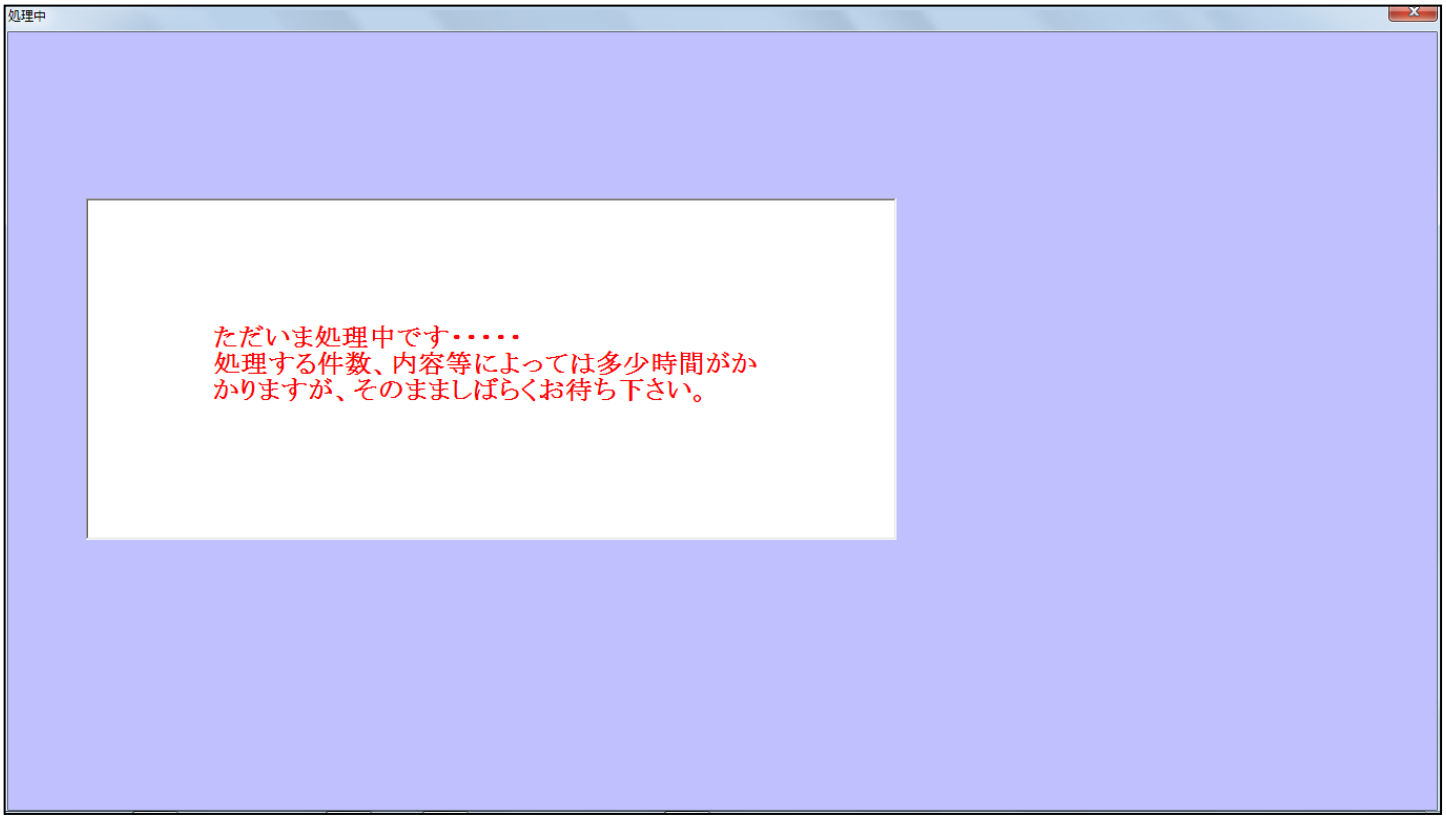
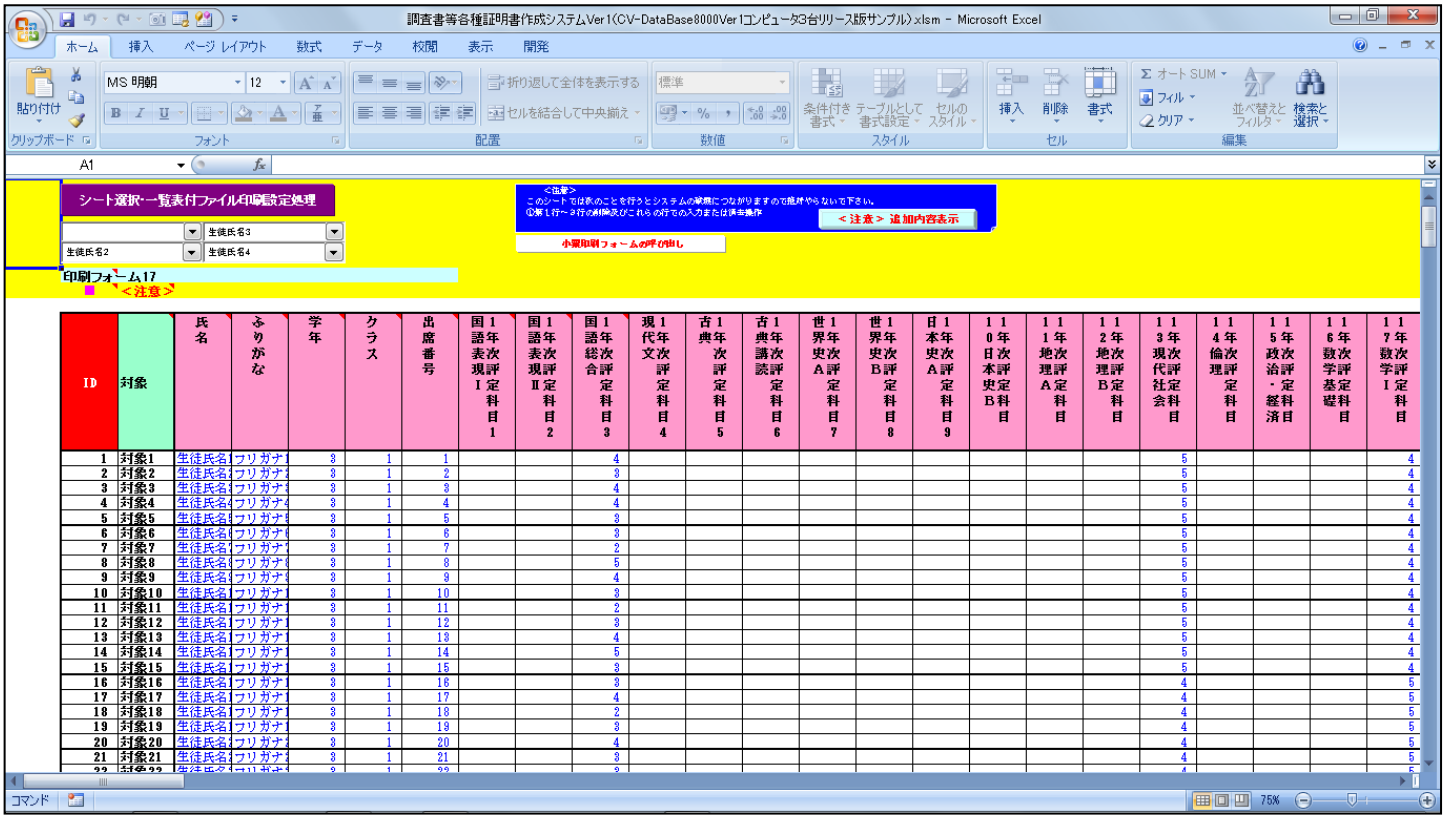


図 F5903

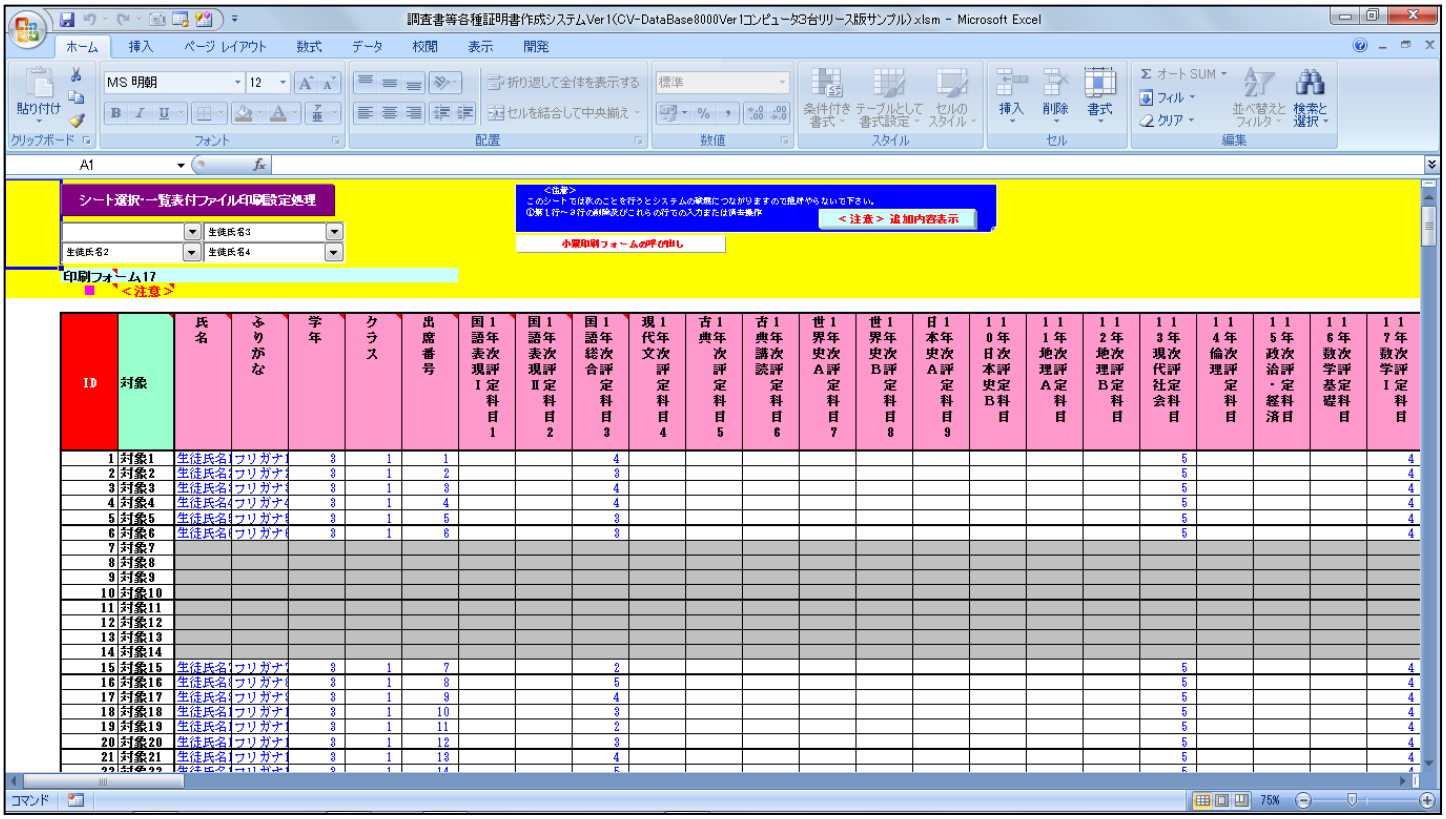
上の行挿入処理により、処理対象のシート「印刷フォーム 17」の行挿入処理前および行挿入処理後の状況はそれぞれ下の図 F5904、図 F5905 のようになります。ただし、この行挿入処理実行前にあらかじめ「入力シート」であるシート「入力 AA2(調査書等評定)」の表データーを「印刷フォーム」シートである「印刷フォーム 17」へこのファイルシステム備わっているマクロ処理を用いて複写しております。

図 F5904



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	国1語年表次現評Ⅰ定科目1	国1語年表次現評Ⅱ定科目2	国1語年総次合評定科目3	現1代年文次評定科目4	古1典年次評定科目5	古1典年講次読評定科目6	世1界年史次A評定科目7	世1界年史次B評定科目8	日1本年史次A評定科目9	10年日次本評史定B科目	11年地次理評A定科目	12年地次理評B定科目	13年現次代評社定会科目	14年倫次理評定科目	15年政次治評・定経済科目	16年数次学評基定礎科目	17年数次学評Ⅰ定科目
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1			4										5				4
2	対象2	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	2			3										5				4
3	対象3	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	3			4										5				4
4	対象4	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	4			4										5				4
5	対象5	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	5			3										5				4
6	対象6	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	6			3										5				4
7	対象7	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	7			2										5				4
8	対象8	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	8			5										5				4
9	対象9	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	9			4										5				4
10	対象10	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	10			3										5				4
11	対象11	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	11			2										5				4
12	対象12	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	12			3										5				4
13	対象13	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	13			4										5				4
14	対象14	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	14			5										5				4
15	対象15	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	15			3										5				4
16	対象16	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	16			3										4				5
17	対象17	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	17			4										4				5
18	対象18	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	18			2										4				5
19	対象19	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	19			3										4				5
20	対象20	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	20			4										4				5
21	対象21	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	21			3										4				5

図 F5905



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	国1語年表次現評Ⅰ定科目1	国1語年表次現評Ⅱ定科目2	国1語年総次合評定科目3	現1代年文次評定科目4	古1典年次評定科目5	古1典年講次読評定科目6	世1界年史次A評定科目7	世1界年史次B評定科目8	日1本年史次A評定科目9	10年日次本評史定B科目	11年地次理評A定科目	12年地次理評B定科目	13年現次代評社定会科目	14年倫次理評定科目	15年政次治評・定経済科目	16年数次学評基定礎科目	17年数次学評Ⅰ定科目
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1			4										5				4
2	対象2	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	2			3										5				4
3	対象3	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	3			4										5				4
4	対象4	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	4			4										5				4
5	対象5	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	5			3										5				4
6	対象6	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	6			3										5				4
7	対象7																						
8	対象8																						
9	対象9																						
10	対象10																						
11	対象11																						
12	対象12																						
13	対象13																						
14	対象14																						
15	対象15	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	7			2										5				4
16	対象16	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	8			5										5				4
17	対象17	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	9			4										5				4
18	対象18	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	10			3										5				4
19	対象19	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	11			2										5				4
20	対象20	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	12			3										5				4
21	対象21	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	13			4										5				4

更に上の図 F5904、図 F5905 の各段階でセル ID の部分をダブルクリックすると、それぞれ入力可能行数が下の図 F5906、図 F5907 のように表示されます。

図 F5906

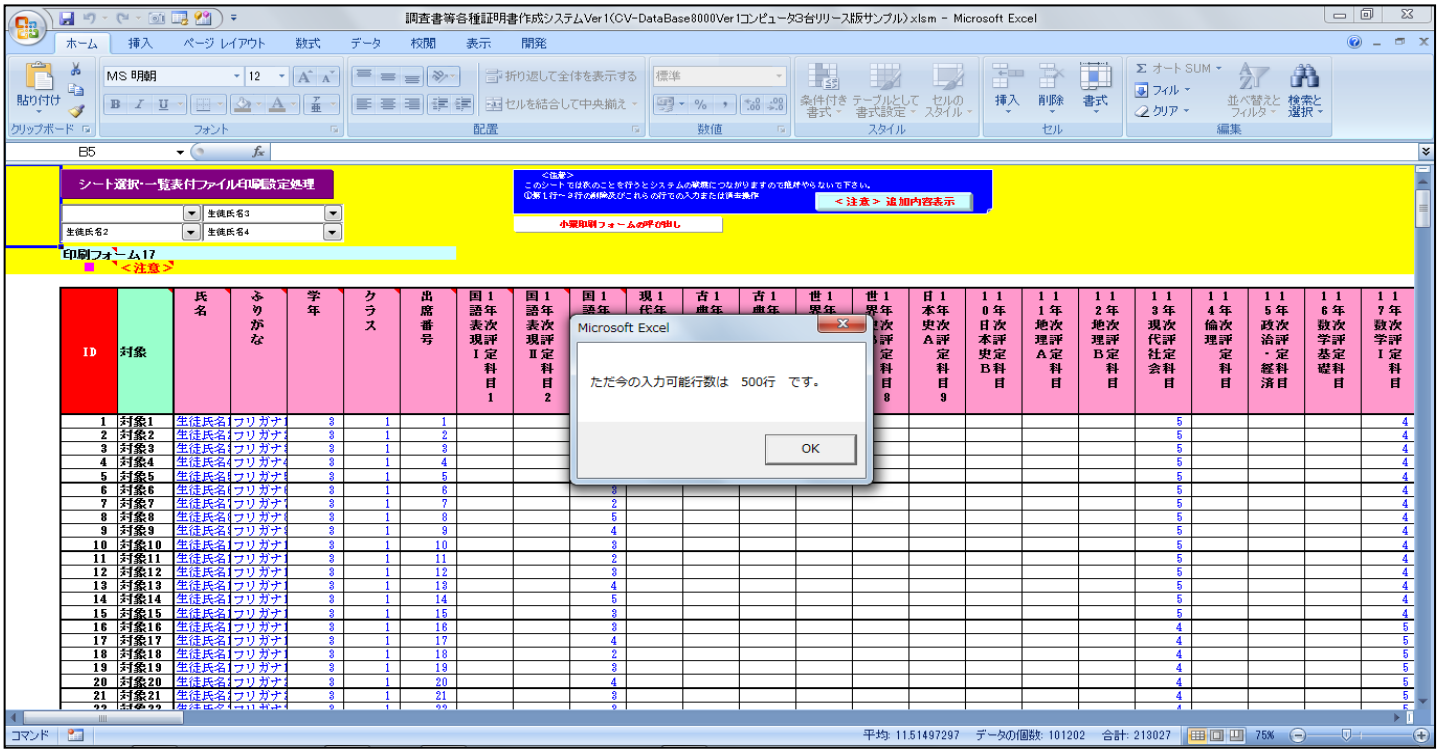
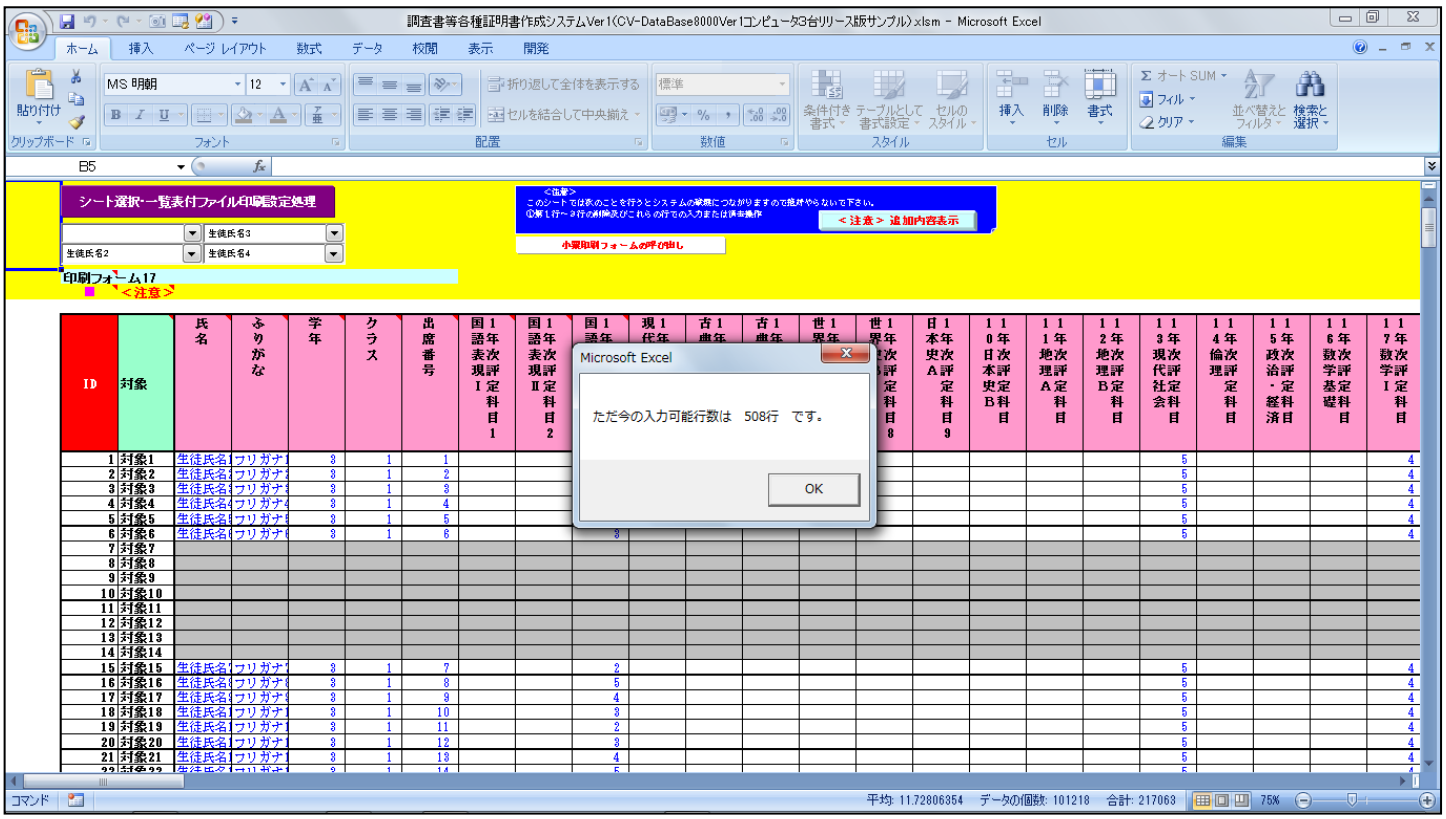


図 F5907



Cタブ Page3(追加シート 1～30)上の機能

選択した「編集シート」である「追加シート」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。この処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

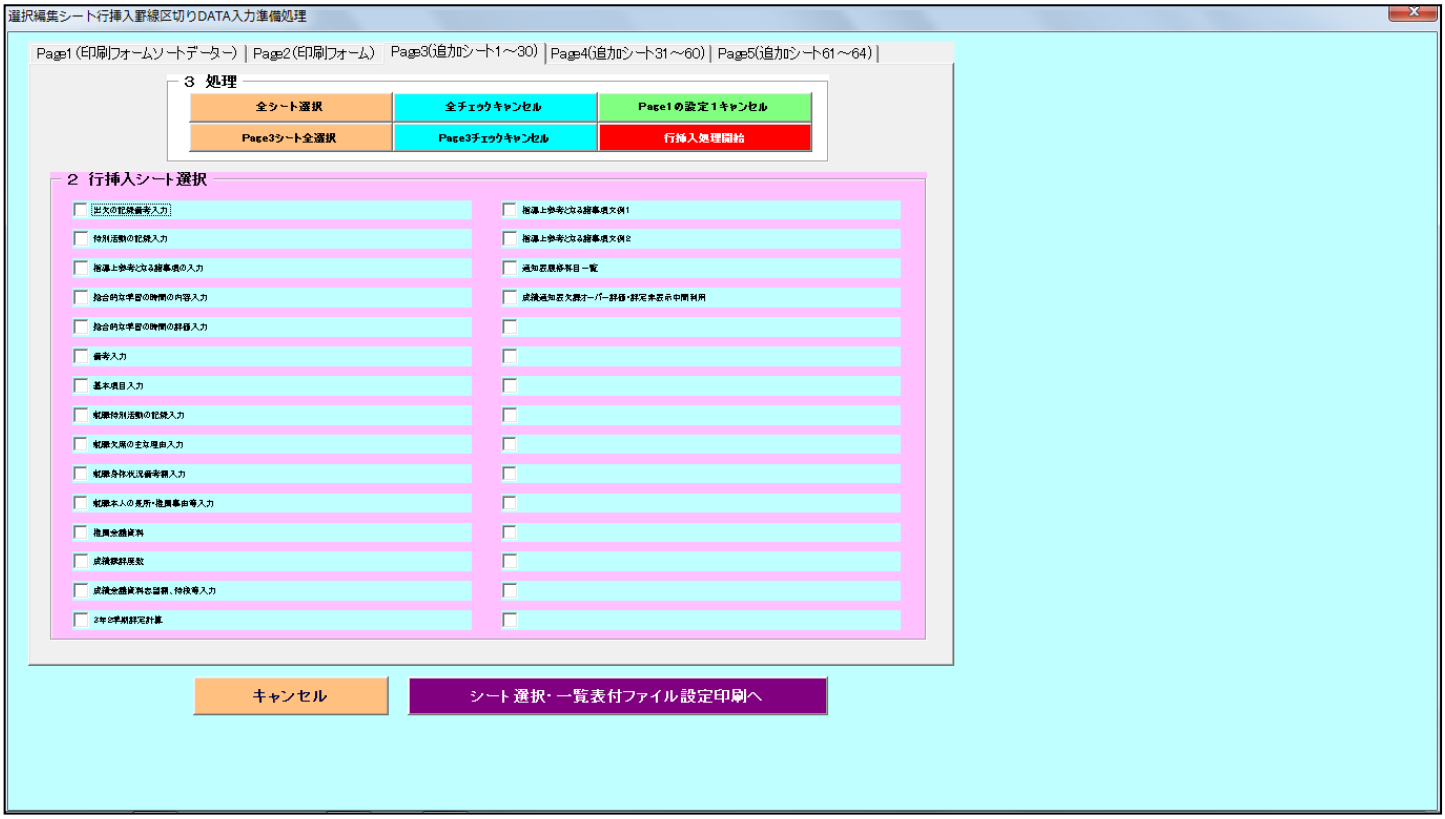
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30による行挿入罫線区切り

DETA 入力準備処理機能

選択した「編集シート」である「追加シート」シートの仮のデフォルト名で「追加シート 1」～「追加シート 30」またはこれらのシート名を変更したシートに「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。この処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

下の図 F5908はタブ「Page3(追加シート 1～30)」の画面です。

図 F5908

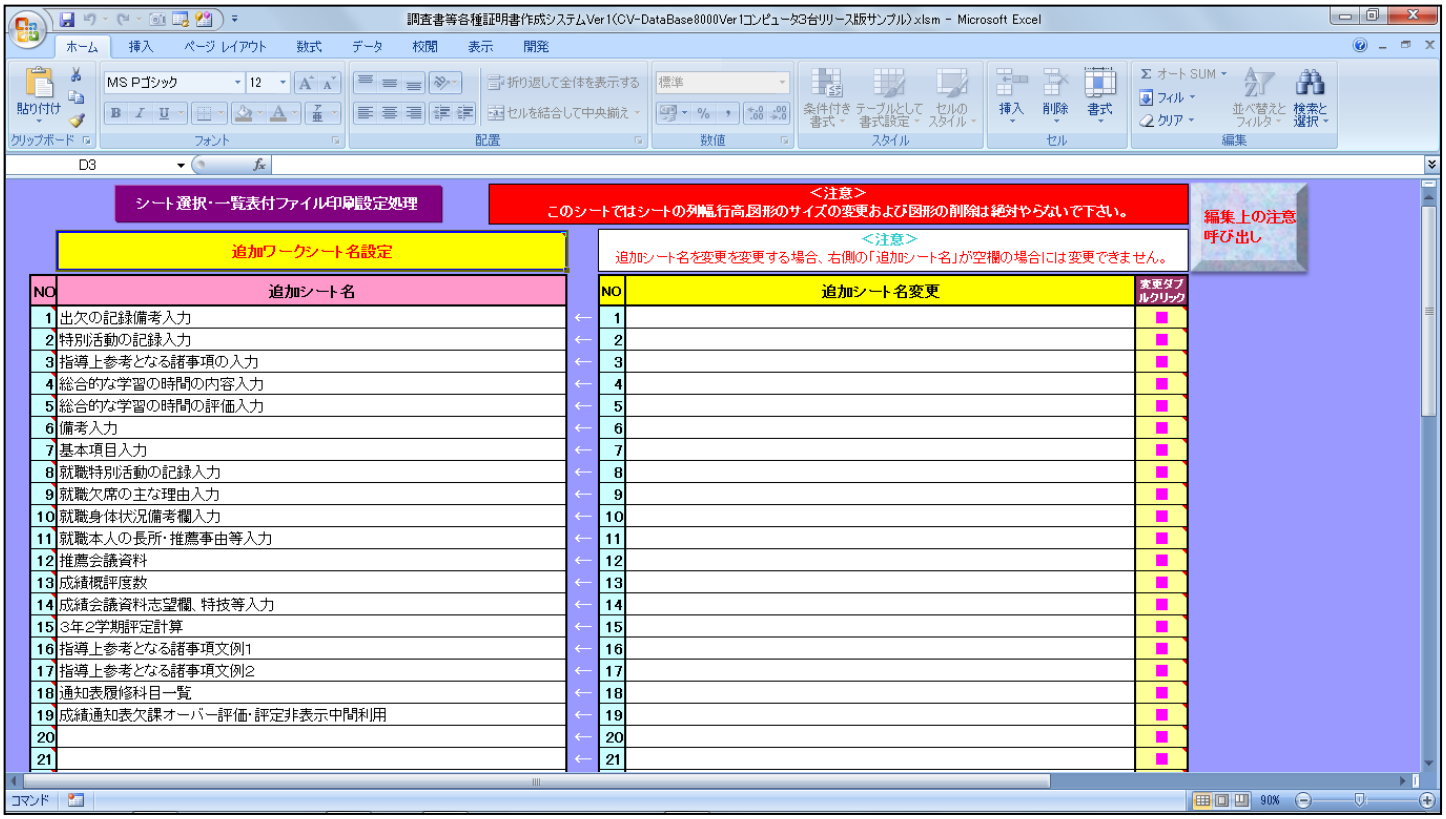


上のチェックボックスに表示されている「追加シート」には「入力シート」の表部分のデーターがこのファイルシステムに備わっているマクロ機能によって複写されているものが１つもありません。そこで、「追加シート」を新たに作成し、そこに「入力シート」の表部分のデーターをこのファイルシステムに備わっているマクロ機能によって複写してみましょう。

まず、新たな「追加シート」の作成です。それには、下の図 F5909 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「設定シート等選択、処理呼出１」の画面ですが、この画面のコマンドボタン 追加ワークシート名設定 をクリックすると、更にその下の図 F5910 のようにシート「追加ワークシート名設定」が選択されます。

図 F5909

図 F5910



上の図 F5910 の 20 の部

部に 20 入力シート表データー複写 と入力し、セル 20 の部分をダブルクリックとシートの追加処理が開始され、途中下の図 F5911 のユーザーフォームがされてその下の図 F5912 のユーザーフォームが表示されたらシートの追加処理は完了します。図 F5912 のコマンドボタン キャンセル をクリックすると図 F5913 のようにこの処理によって追加されたシートが選択されます。

図 F5911

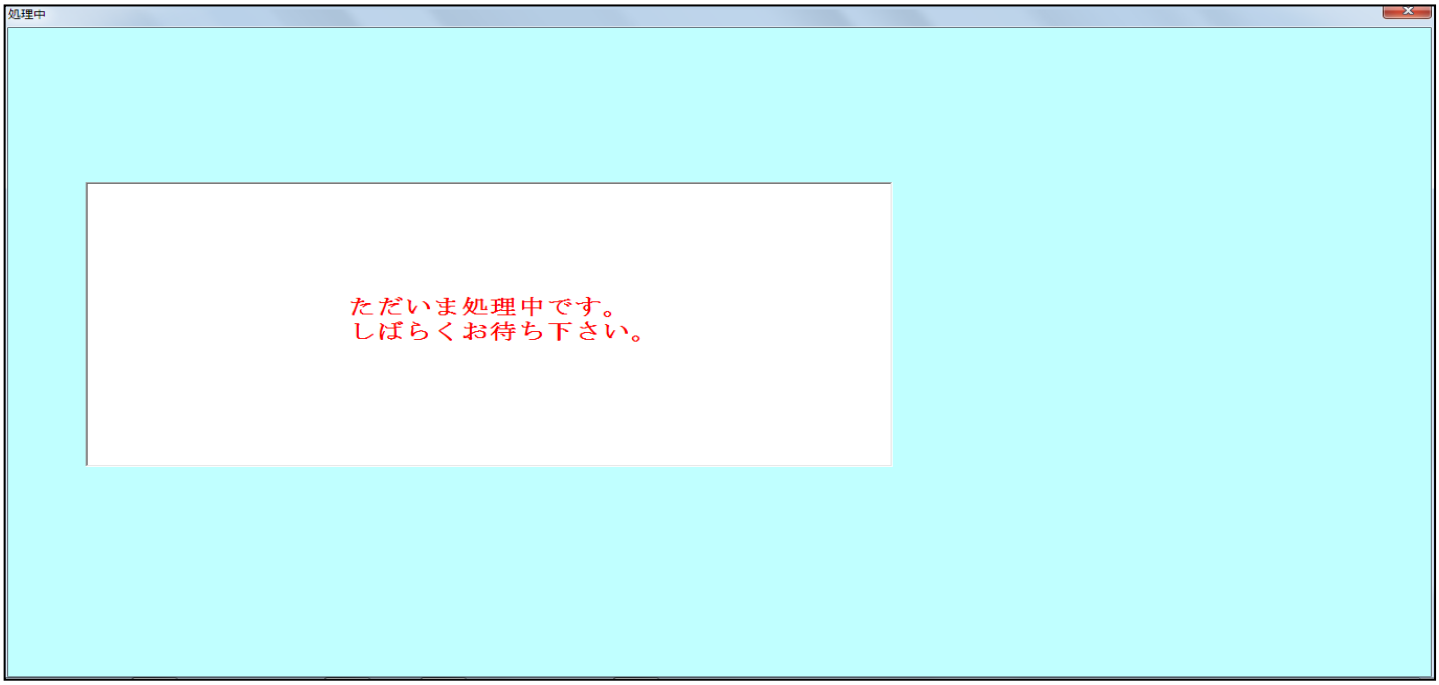


図 F5912

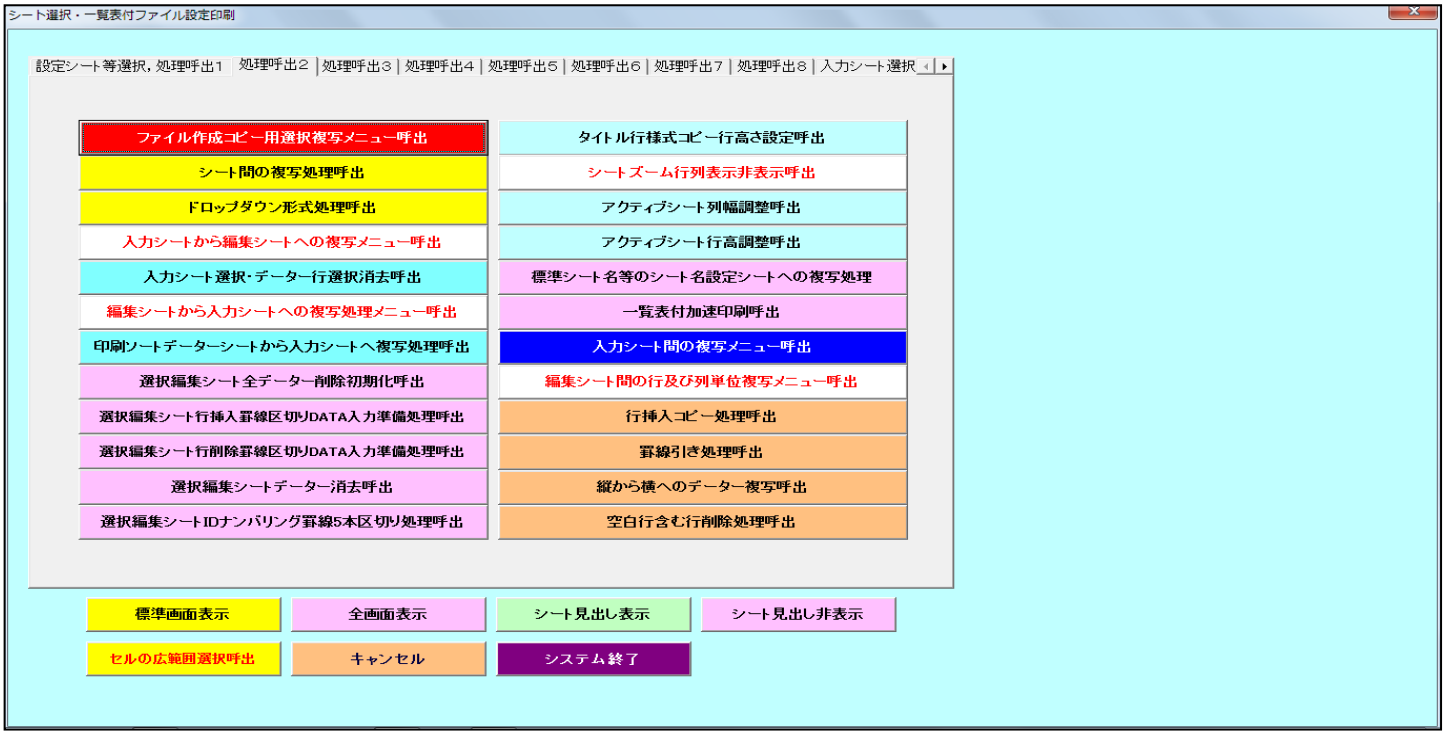
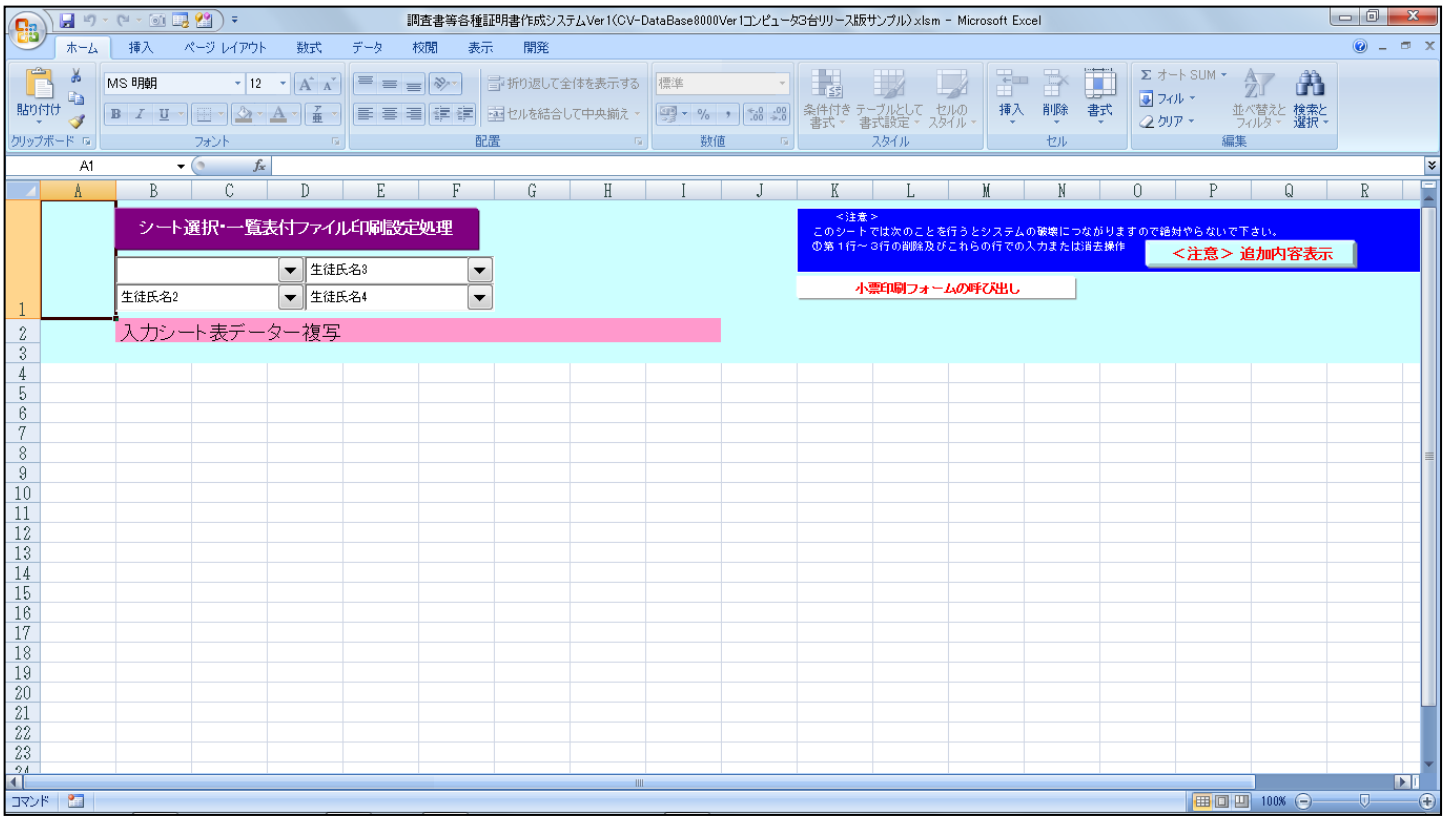


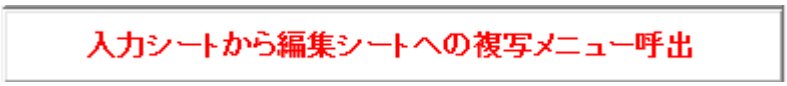
図 F5913



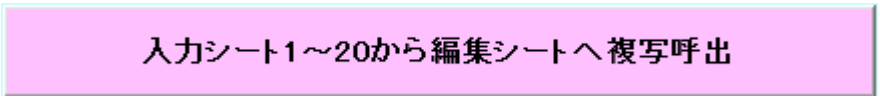
次に「入力シート」であるシート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」の表部分のデーターを上で追加作成したシート「入力シート表データー複写」へ複写してみましょう。

下の図 F5914 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「処理呼

出２」の画面です。図 F5914のコマンドボタン



をクリックすると。図 F5915のユーザーフォームの画面になります。図 F5915の画面でコマンドボタン



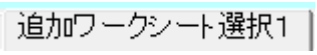
をクリックすると図 F5916の画面になります。図 F5916の画面で左側のチェックボックス

にチェックを入れ､そのすぐ右側のコンボボックス

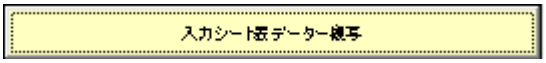
から複写先のシートを

のように選択して図 F5917のように設定し、図 F5917のコマンドボタン

をクリックすると複写処理が開始され、途中図 F5918のユーザーフォームが表示されの図 F5919ユーザーフォームが表示されたら複写処理は完了となります。複写の結果は図 F5920のようになります。メインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ



を選択し、コマンドボタン



をクリックすれば、複写の結果図 F5921が確認できます。

図 F5914

図 F5915

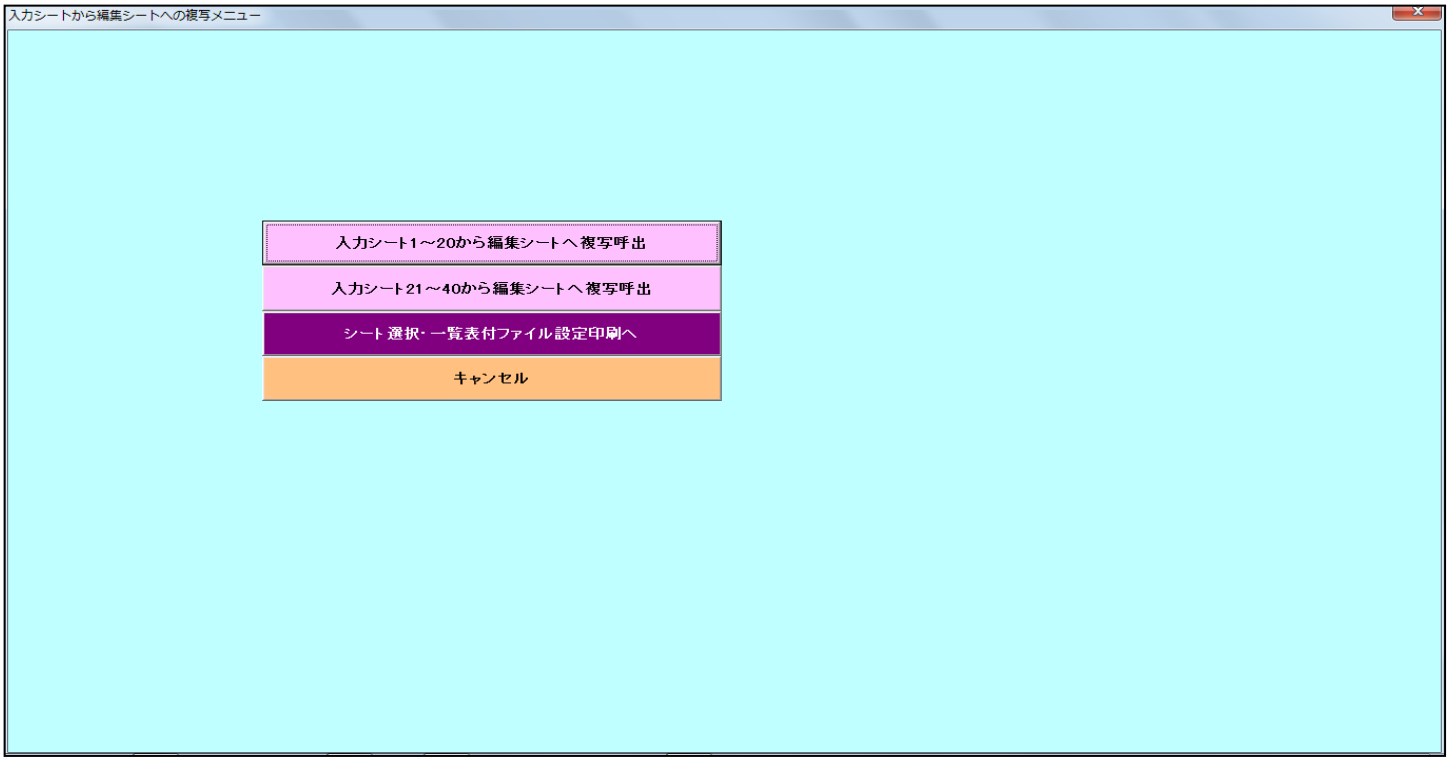


図 F5916

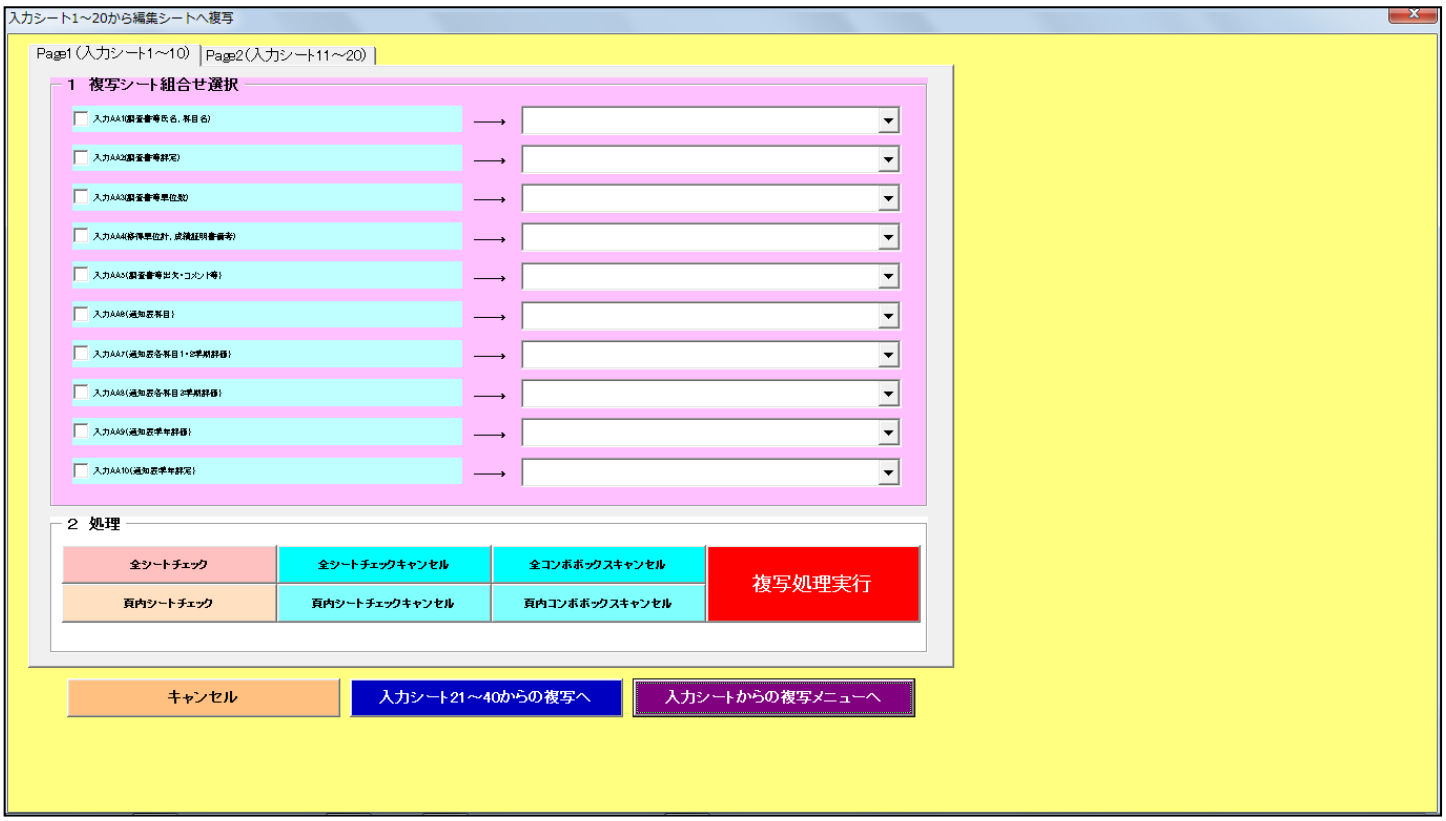


図 F5917

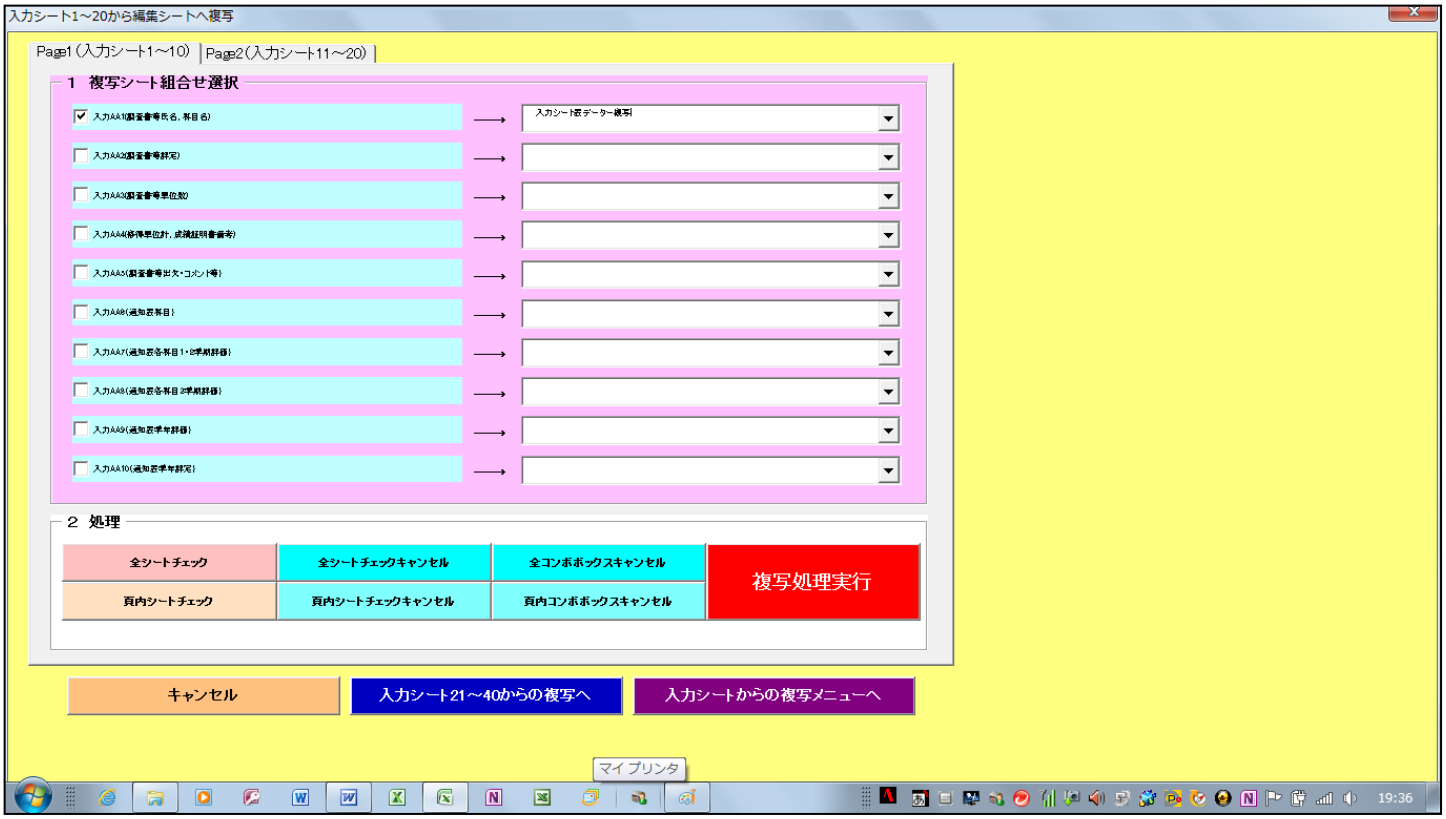


図 F5918

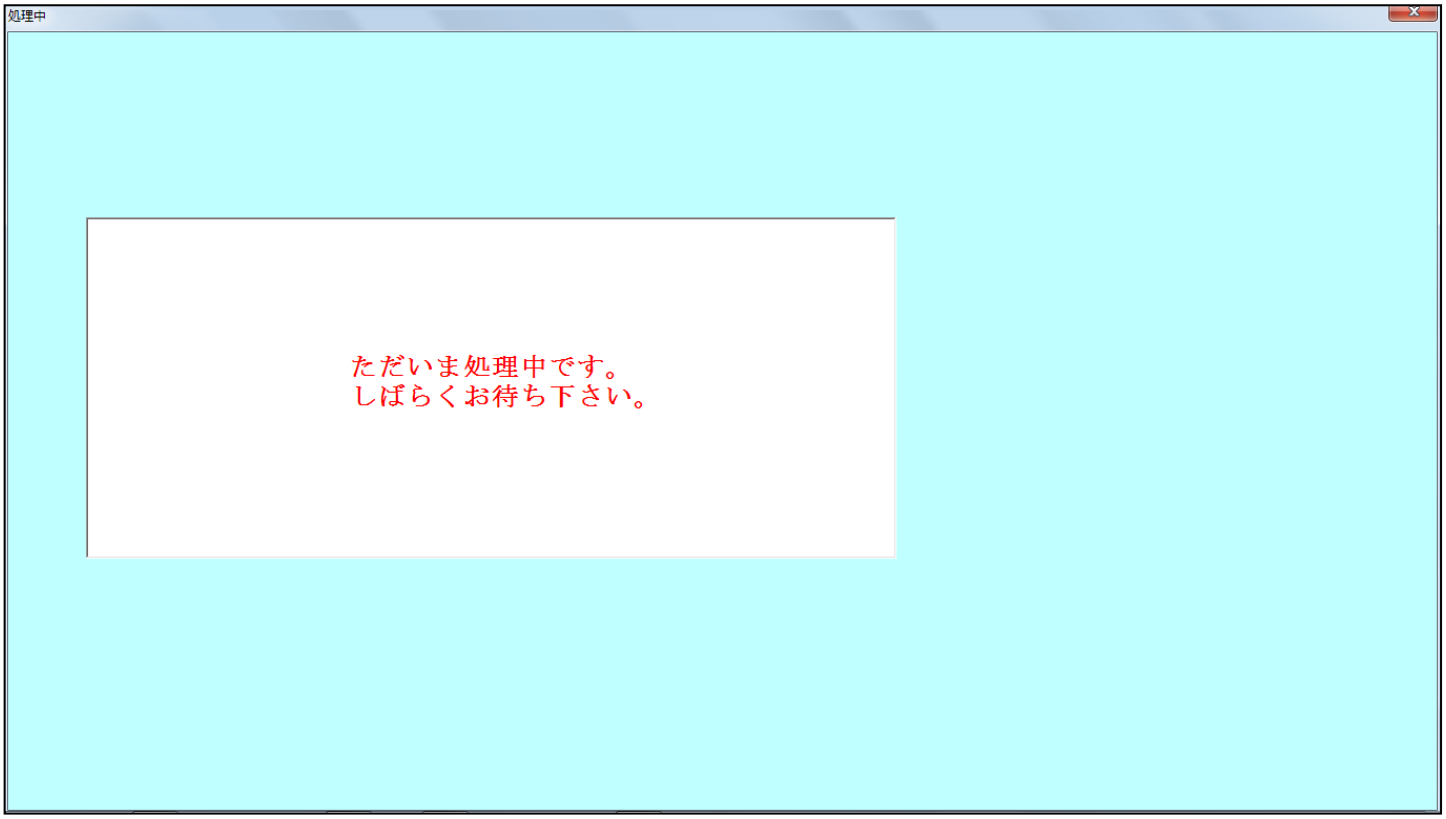
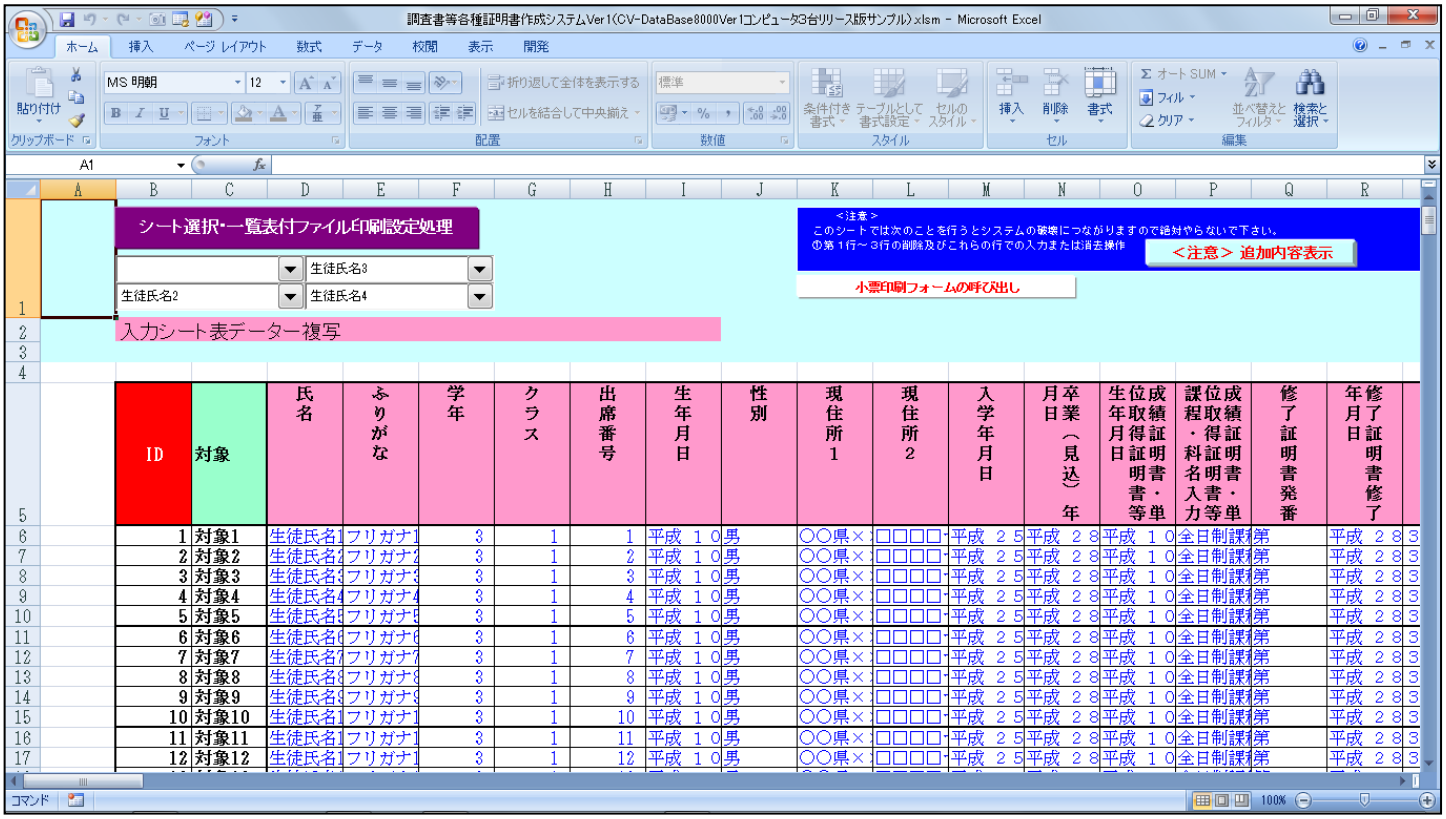


図 F5919

図 F5920

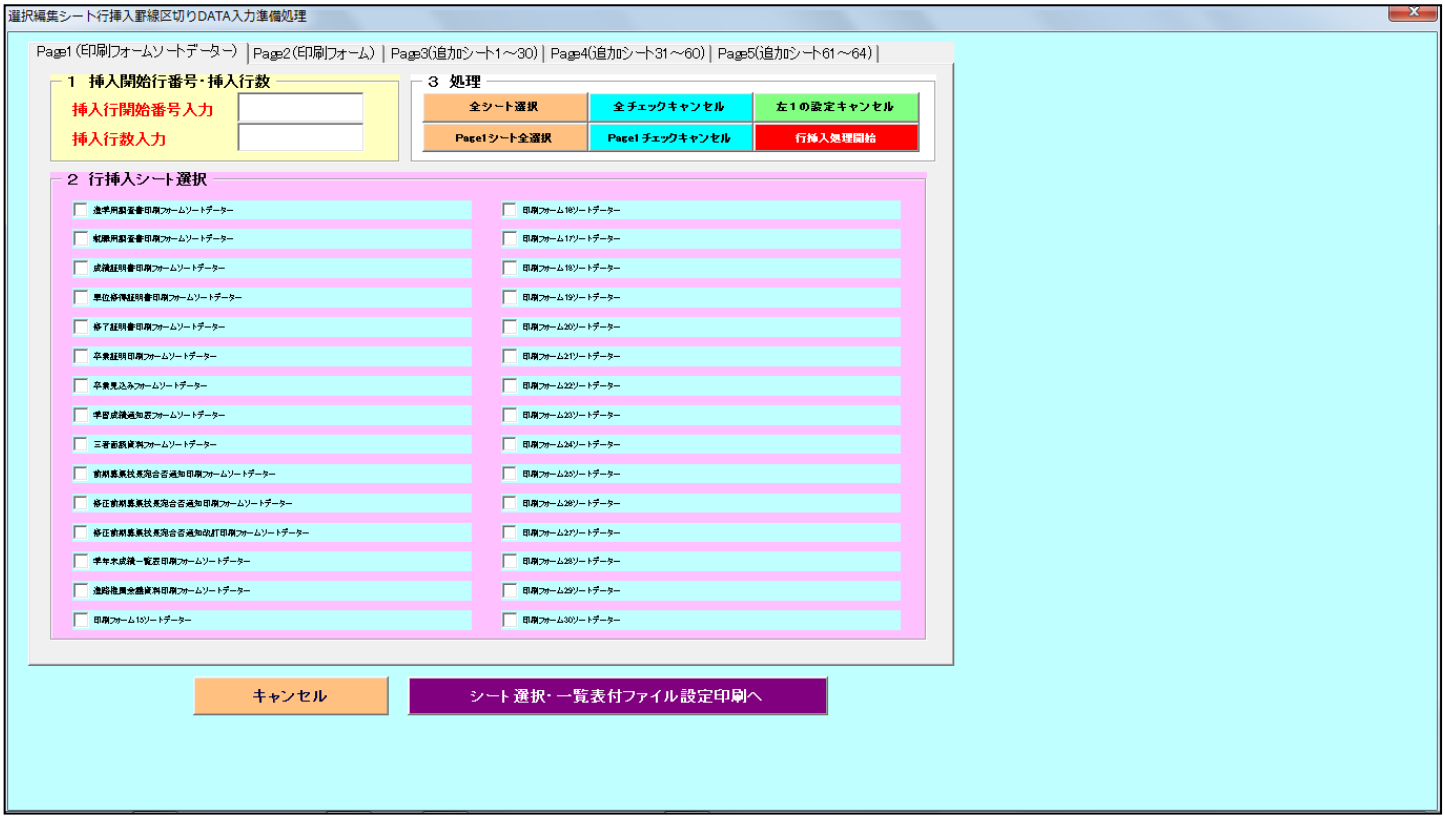


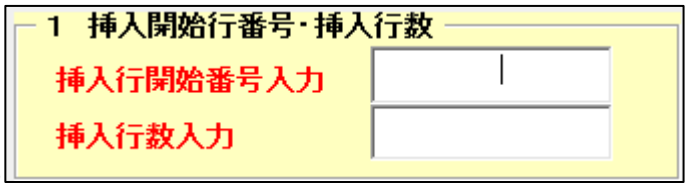
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	成績証明書・等単位取得証明書生年月日	成績証明書・科名入力等単位取得課程	修了証明書発番	修了証明書修了年月日
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０	男	○○県××	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８３
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０	男	○○県××	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８３
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０	男	○○県××	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８３
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０	男	○○県××	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８３
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０	男	○○県××	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８３
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０	男	○○県××	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８３
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０	男	○○県××	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８３
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０	男	○○県××	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８３
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０	男	○○県××	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８３
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０	男	○○県××	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８３
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０	男	○○県××	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８３
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０	男	○○県××	□□□□	平成２５	平成２８	平成１０	全日制課程	第	平成２８３

以上で選択した「編集シート」である「追加シート」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する準備ができました。それではこれから行挿入処理の説明を始めます。

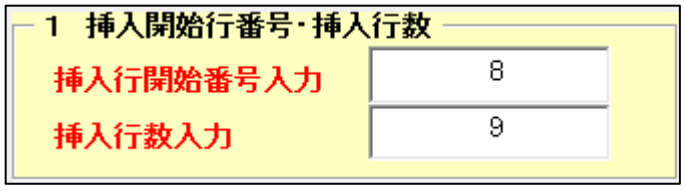
上の図 F5908 からタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択したのが下の図 F5921 の画面です。

図 F5921



上の図 F5921 の 

の部分に



と入力し、再びタブ「Page3(追加シート 1～30)」を選択しチェックボックス

にチェックを入れて 図 F5921、図 F5908 の設定をそれぞれ下の図 F5922、図 F5923 のように行い、図 F5923 のコマンドボタン

をクリックすると行挿入処理が開始され、途中 図 F5924 のユーザーフォーム表示され図 F5925 のユーザーフォームが表示されたら行挿入処理が完了します。

図 F5922

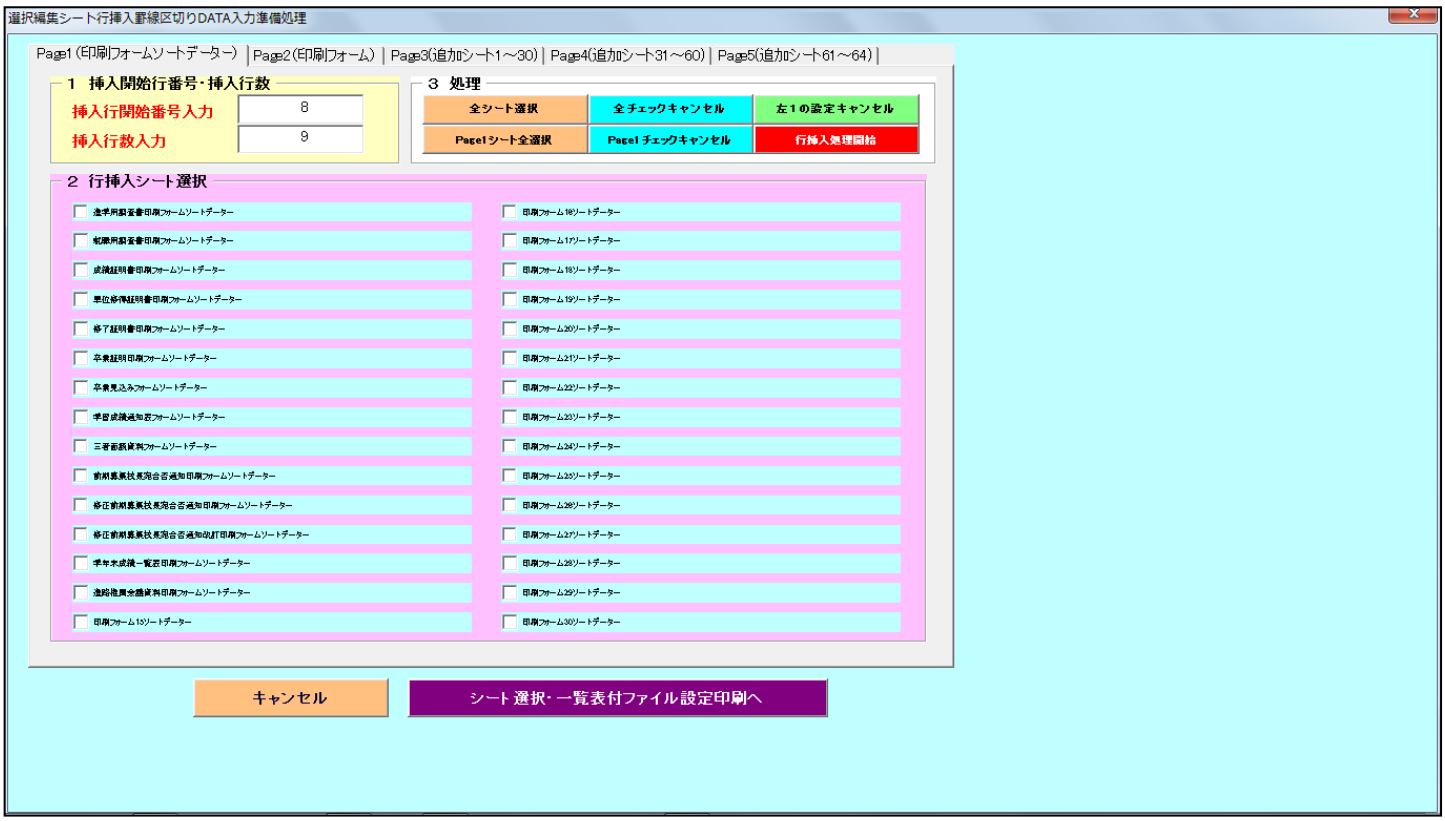


図 F5923

図 F5924

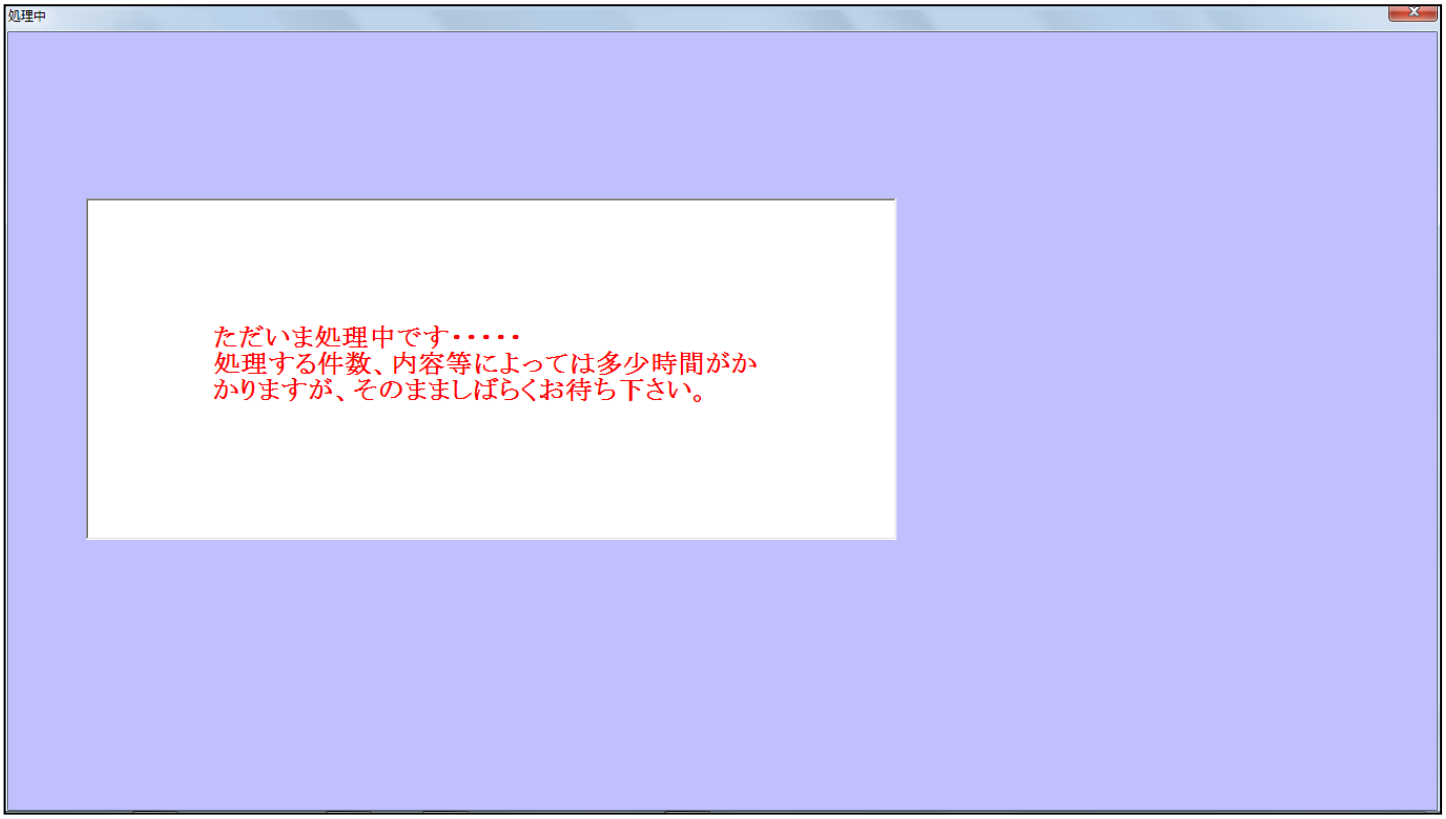
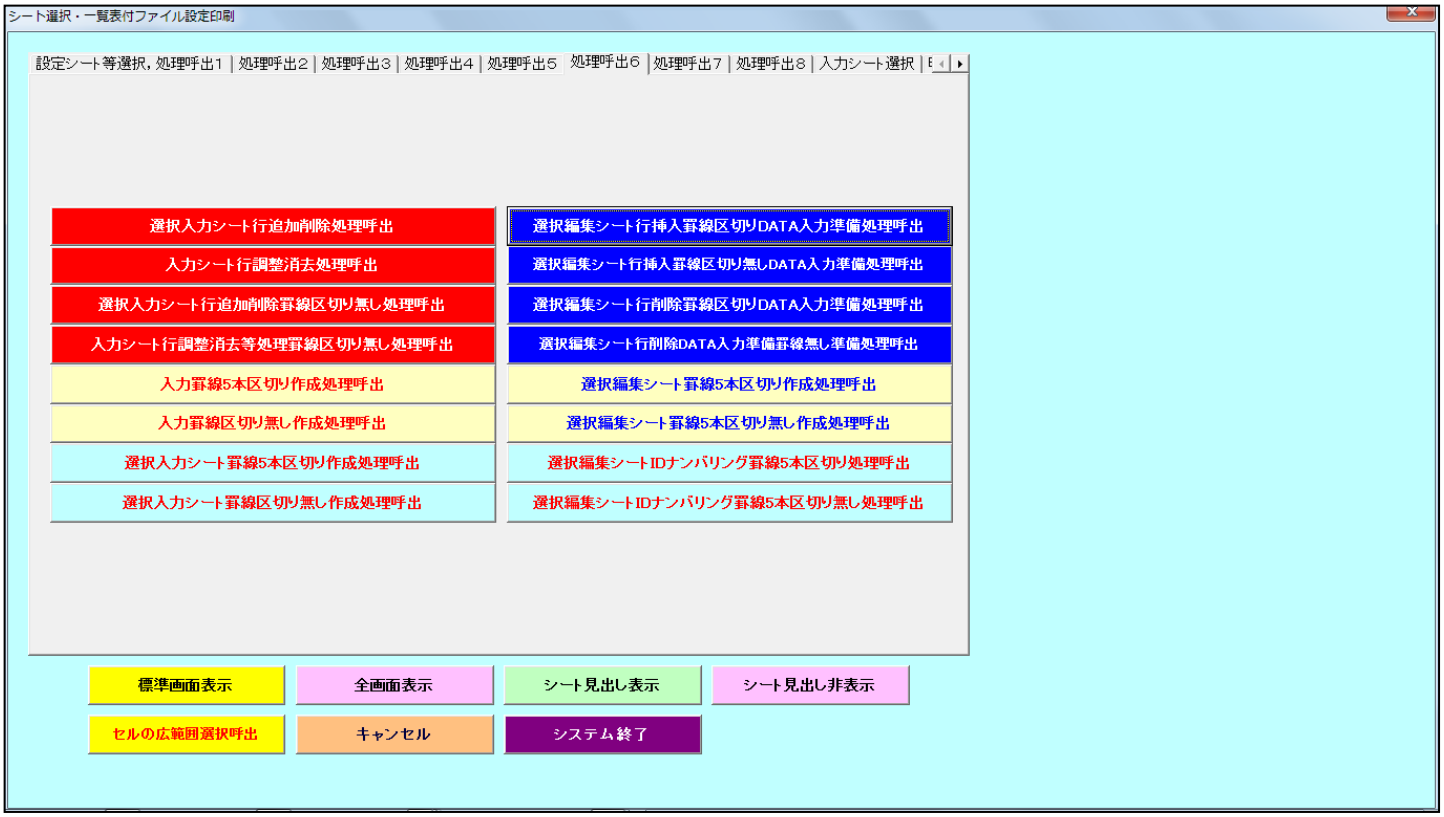


図 F5925



上の行挿入処理により、処理対象のシート「入力シート表データー複写」の行挿入処理前および行挿入処理後の状況はそれぞれ下の図 F5926、図 F5927 のようになります。ただし、図 F5927 の画面は見易く

するために表示倍率を 75%に設定したものです。

図 F5926

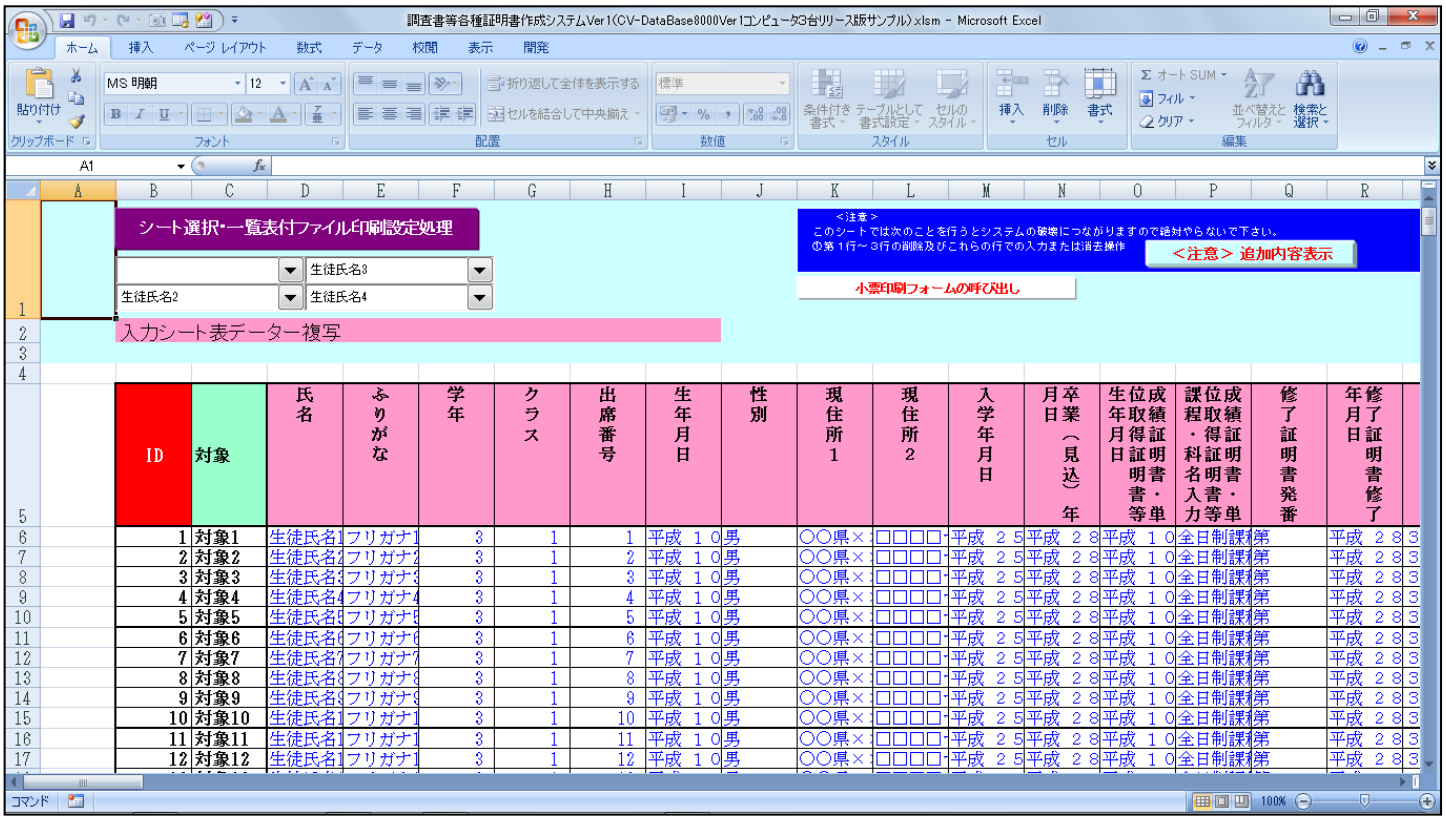
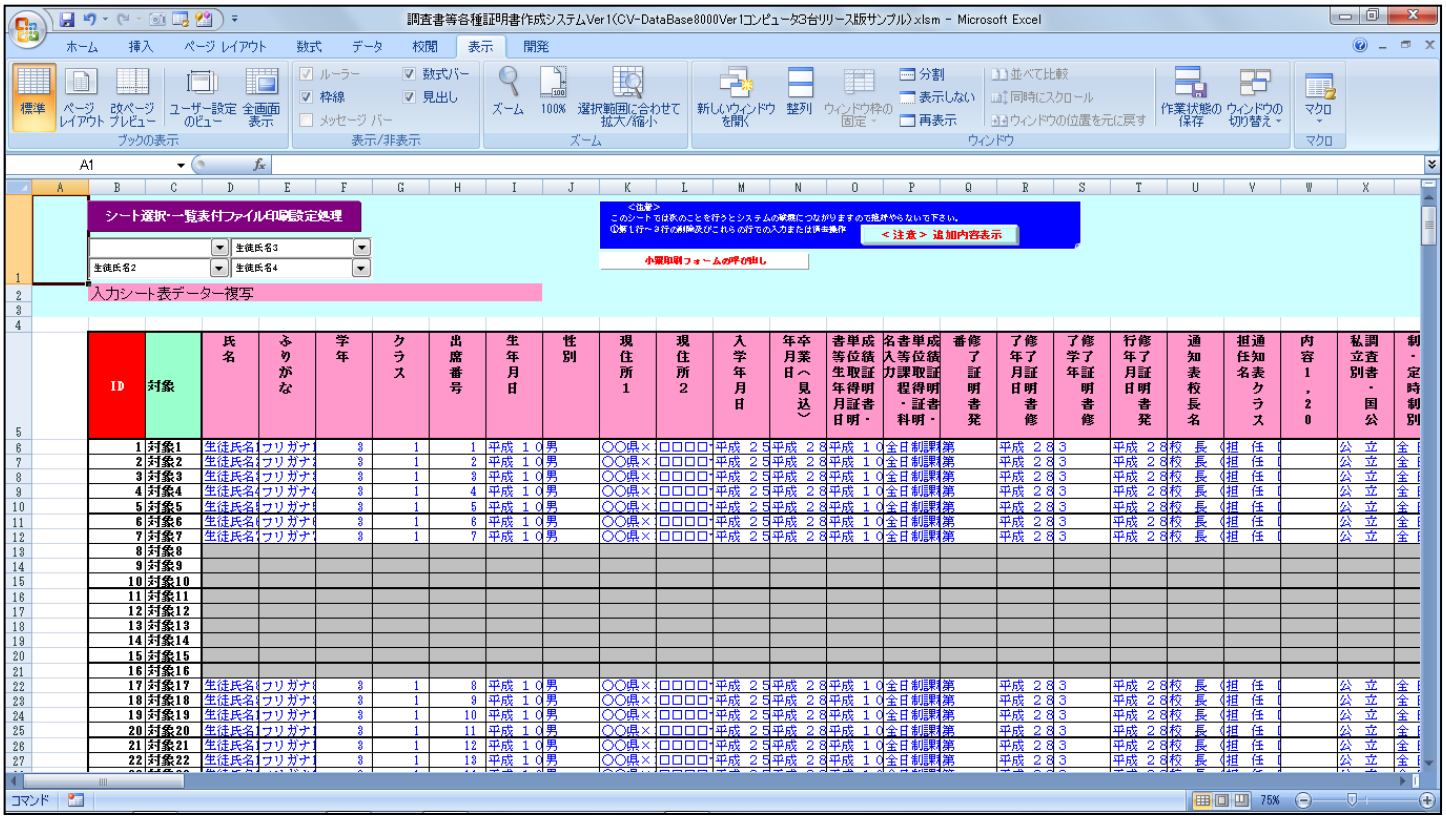


図 F5927



ただし、上の図 F5926、図 F5927 の各段階でセル ID の部分をダブルクリックしても入力可能行数は表示できませんのでご承知おきください。

Dタブ Page4(追加シート 31～60) 上の機能

選択した「編集シート」である「追加シート」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。この処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

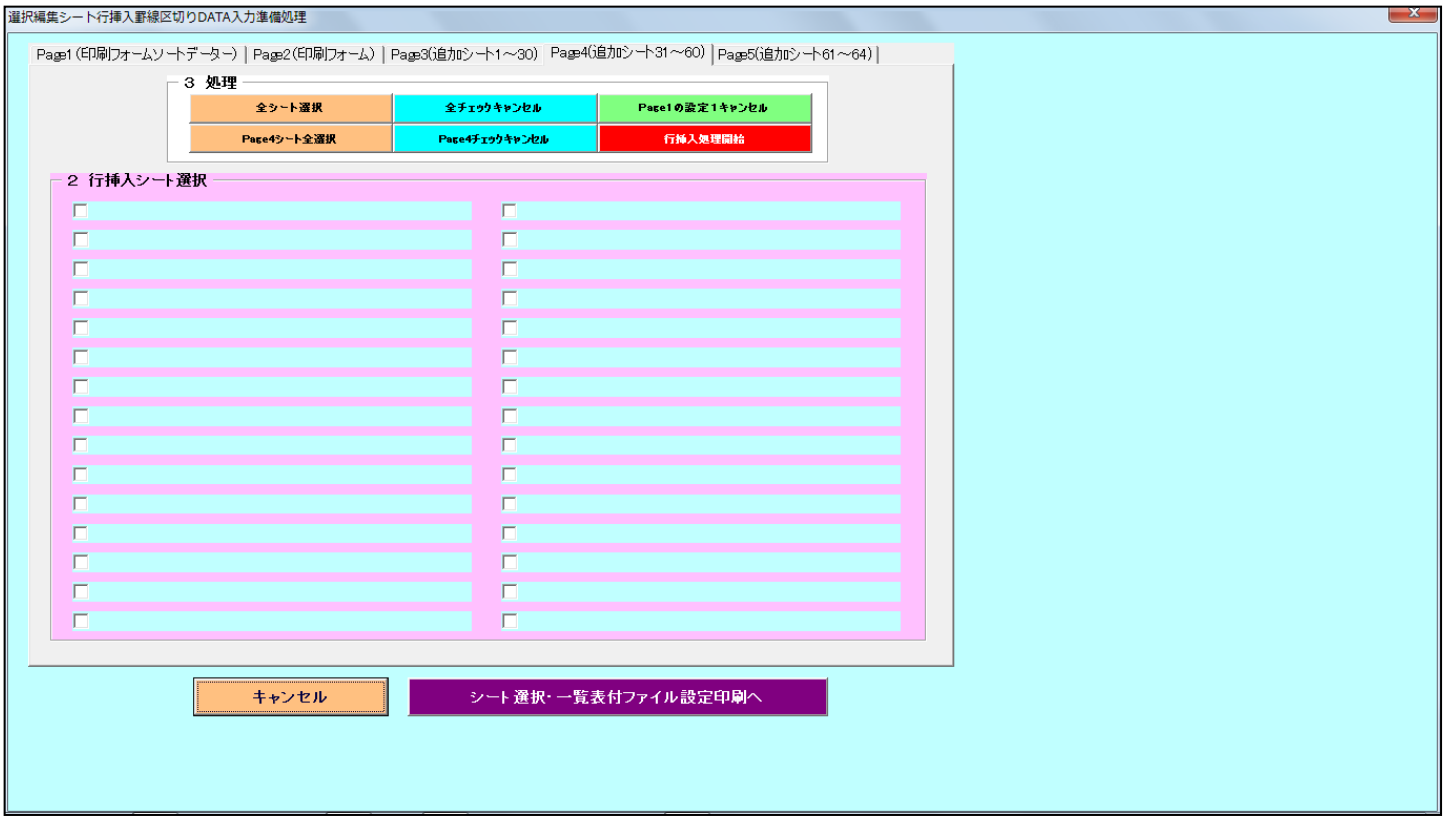
チェックボックス 追加シート 31 ～ 追加シート 60 による行挿入罫線区切り

DETA 入力準備処理機能

選択した「編集シート」である「追加シート」シートの仮のデフォルト名で「追加シート 31」～「追加シート 60」またはこれらのシート名を変更したシートに「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。この処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

下の図 F5928 はタブ「Page4(追加シート 31～60)」の画面です。

図 F5928



上のチェックボックスに表示されている「追加シート」には「入力シート」の表部分のデーターがこ

のファイルシステムに備わっているマクロ機能によって複写されているものが１つもありません。そこで、「追加シート」を新たに作成し、そこに「入力シート」の表部分のデーターをこのファイルシステムに備わっているマクロ機能によって複写します。

それでは、シート「追加ワークシート名設定」を選択しセルに

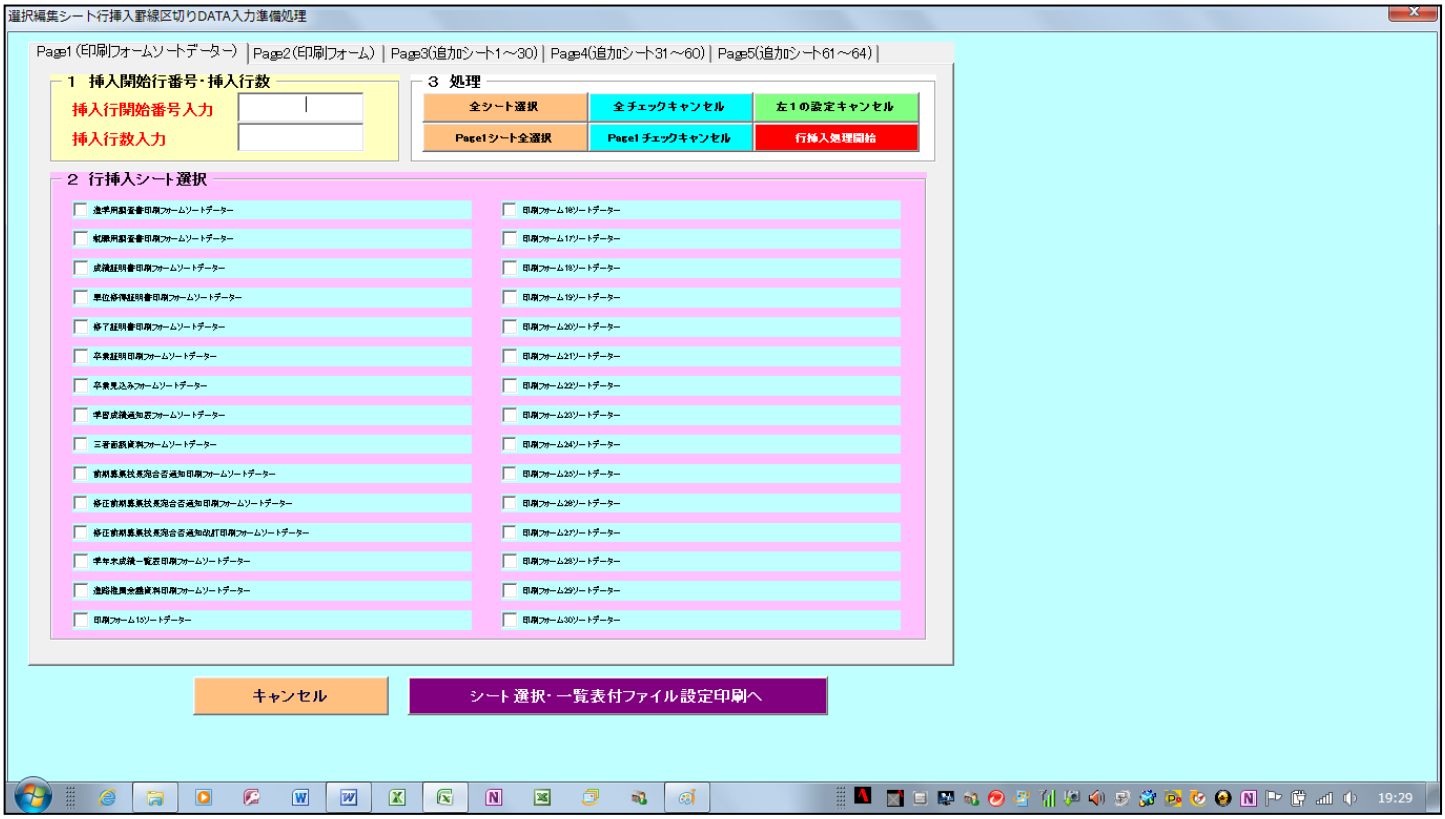
31	入力シートからの複写テスト31

と入力し、セル 31 の部分をダブルクリックしてシートを追加してみます。この追加手順の流れ並びにこれ以後「入力シート」の表部分のデーターがこのファイルシステムに備わっているマクロ機能によって複写する手順は、上の「c タブ Page3(追加シート 1～30)上の機能」の最初のほうで説明しましたので、そちらをご覧いただければ理解できますので省略します。ちなみに追加したシート「入力シートからの複写テスト３１」には入力シート「入力 AA5（調査書等出欠・コメント等)」の表データーを複写してあります。

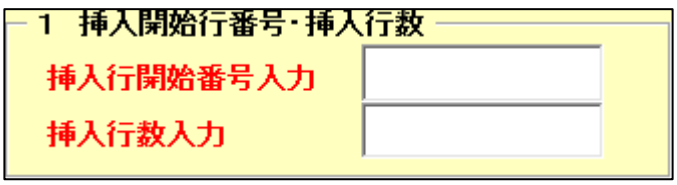
それでは、追加したシート「入力シートからの複写テスト３１」の表に行を挿入してみましょう。

まず、下の図 F5929 の画面のタブ「Page1(印刷フォームソートデーター」を選択します。

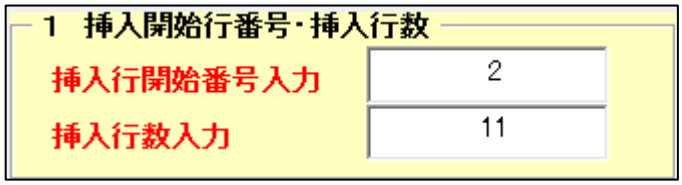
図 F5929



上の図 F5929 の画面の

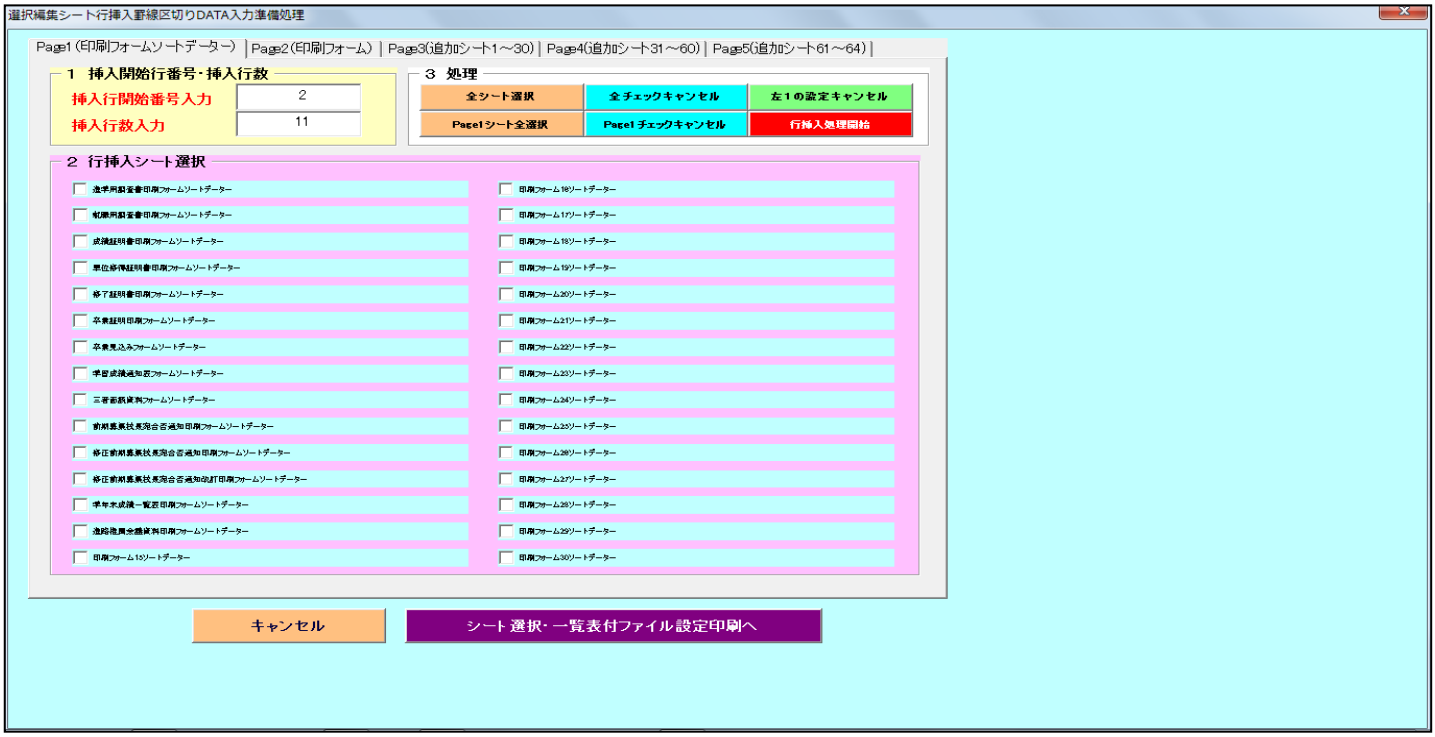


の部分に



と入力し、下の図 F5930 のように設定しておきます。

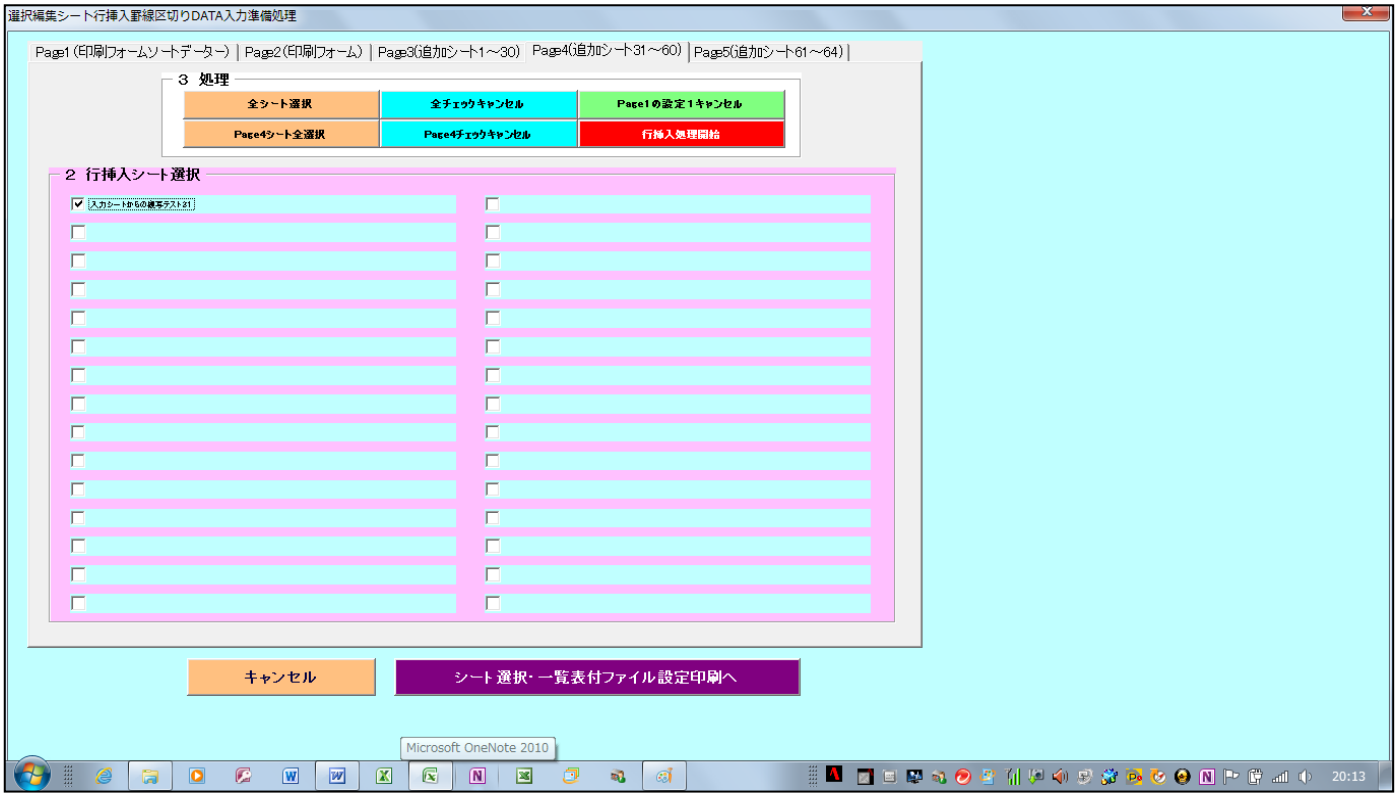
図 F5930



次に、タブ「Page4(追加シート 31～60)」を選択しチェックボックス

にチェックを入れ下の図 F5931 のように設定します。

図 F5931



そして、上の図 F5931 のコマンドボタンを

をクリックすると行挿入処理が開始され、途中次の 図 F5932 のユーザーフォーム表示され図 F5933 のユーザーフォームが表示されたら行挿入処理が完了します。

図 F5932

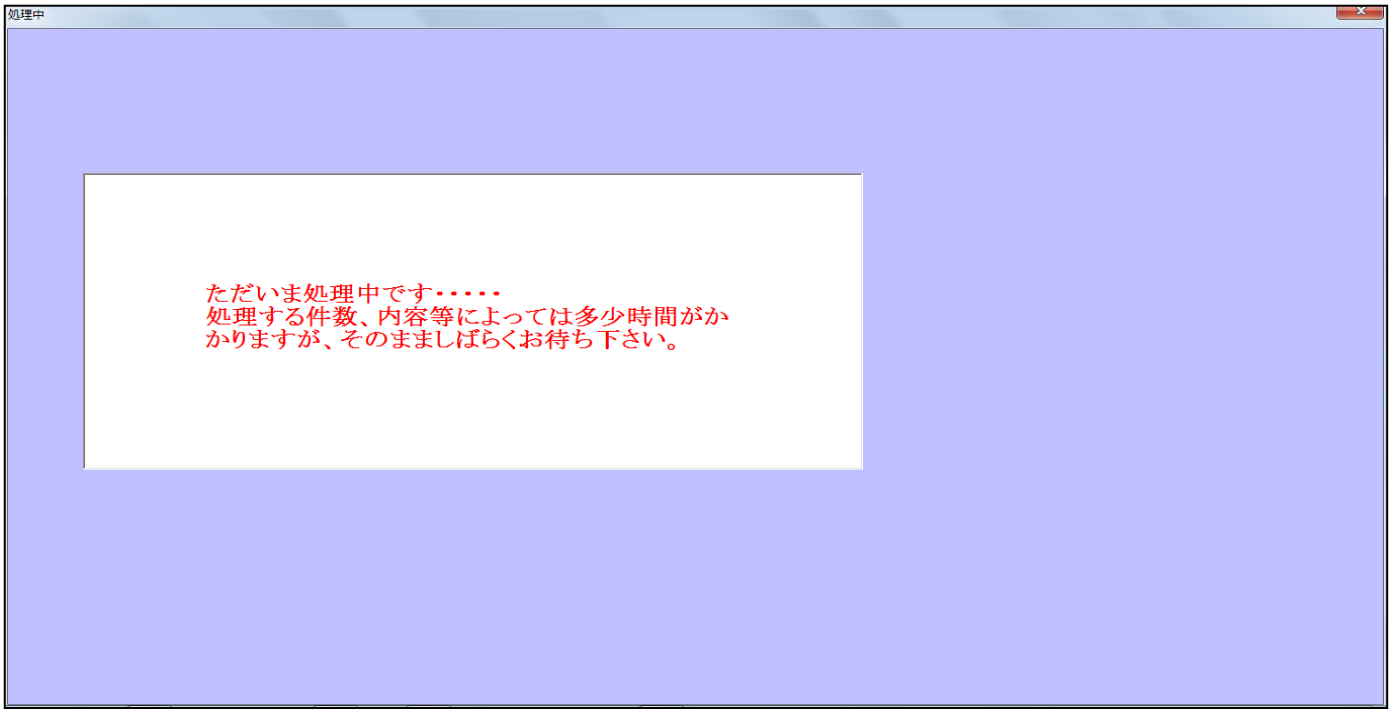


図 F5933

この行挿入処理により処理前のシート「入力シートからの複写テスト３１」の状況は下の図 F5934 のようになっていましたが処理後はその下の図 F5935 のようになります。

図 F5934

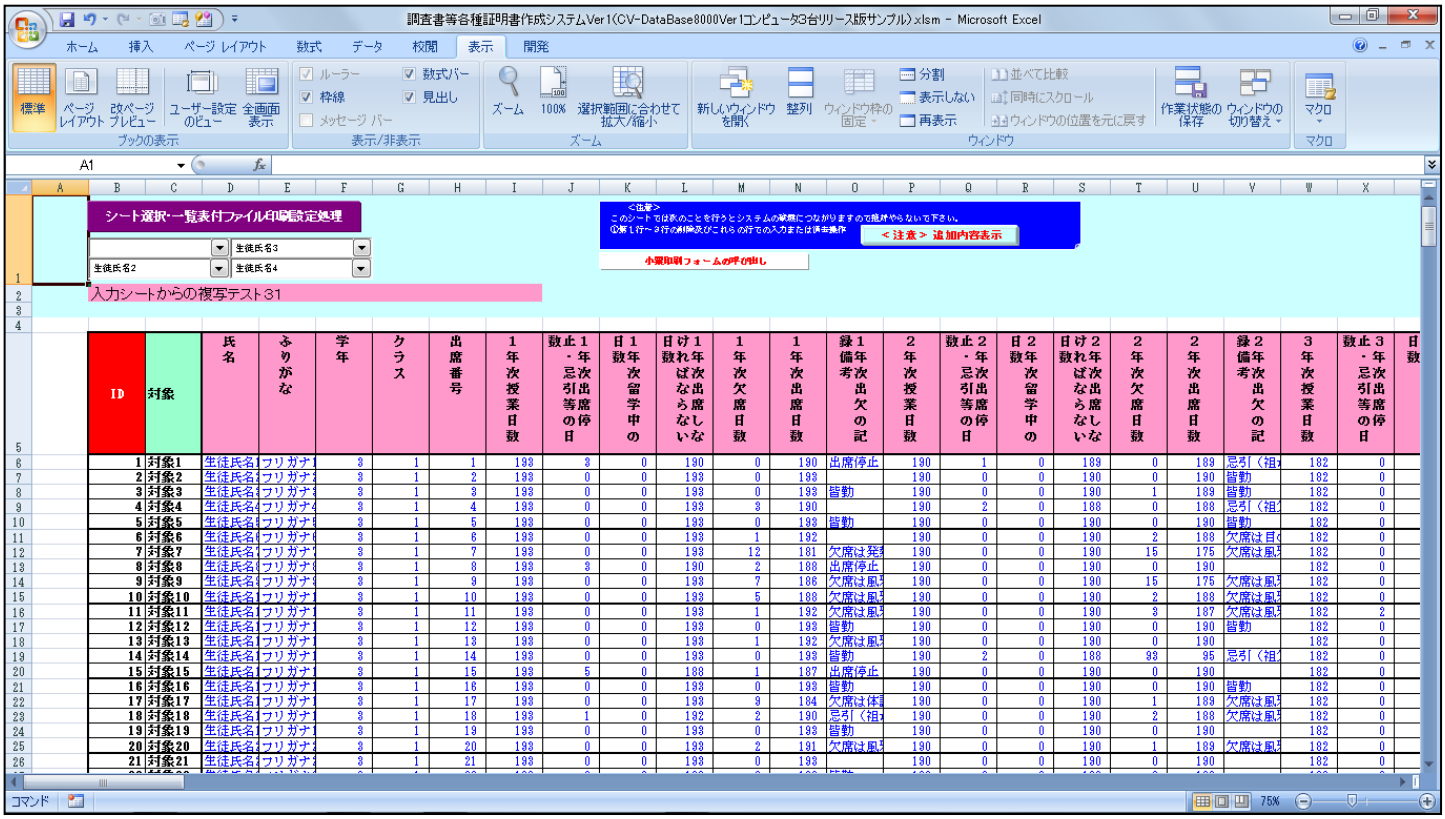
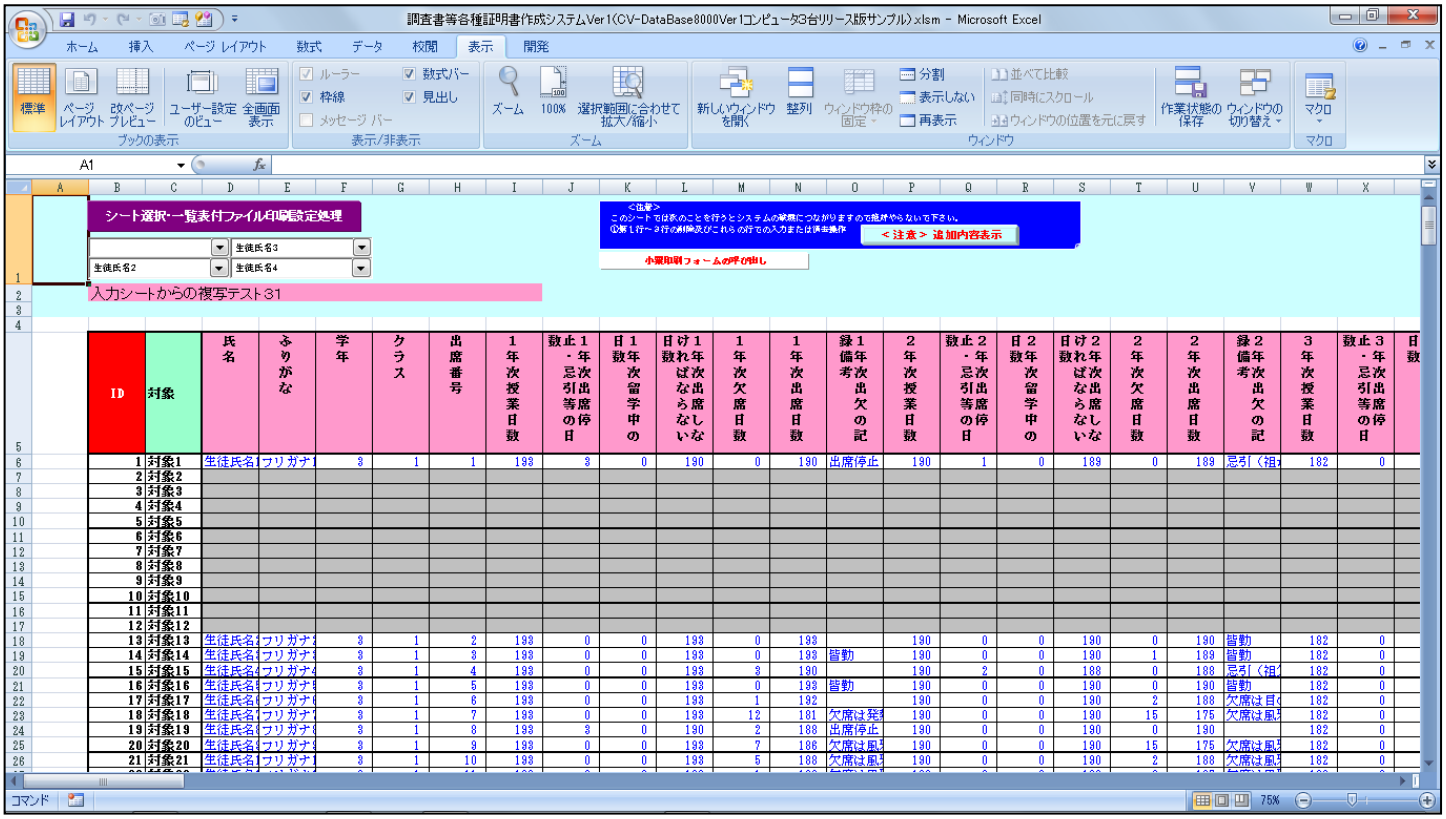


図 F5935



Eタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能

選択した「編集シート」である「追加シート」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。この処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

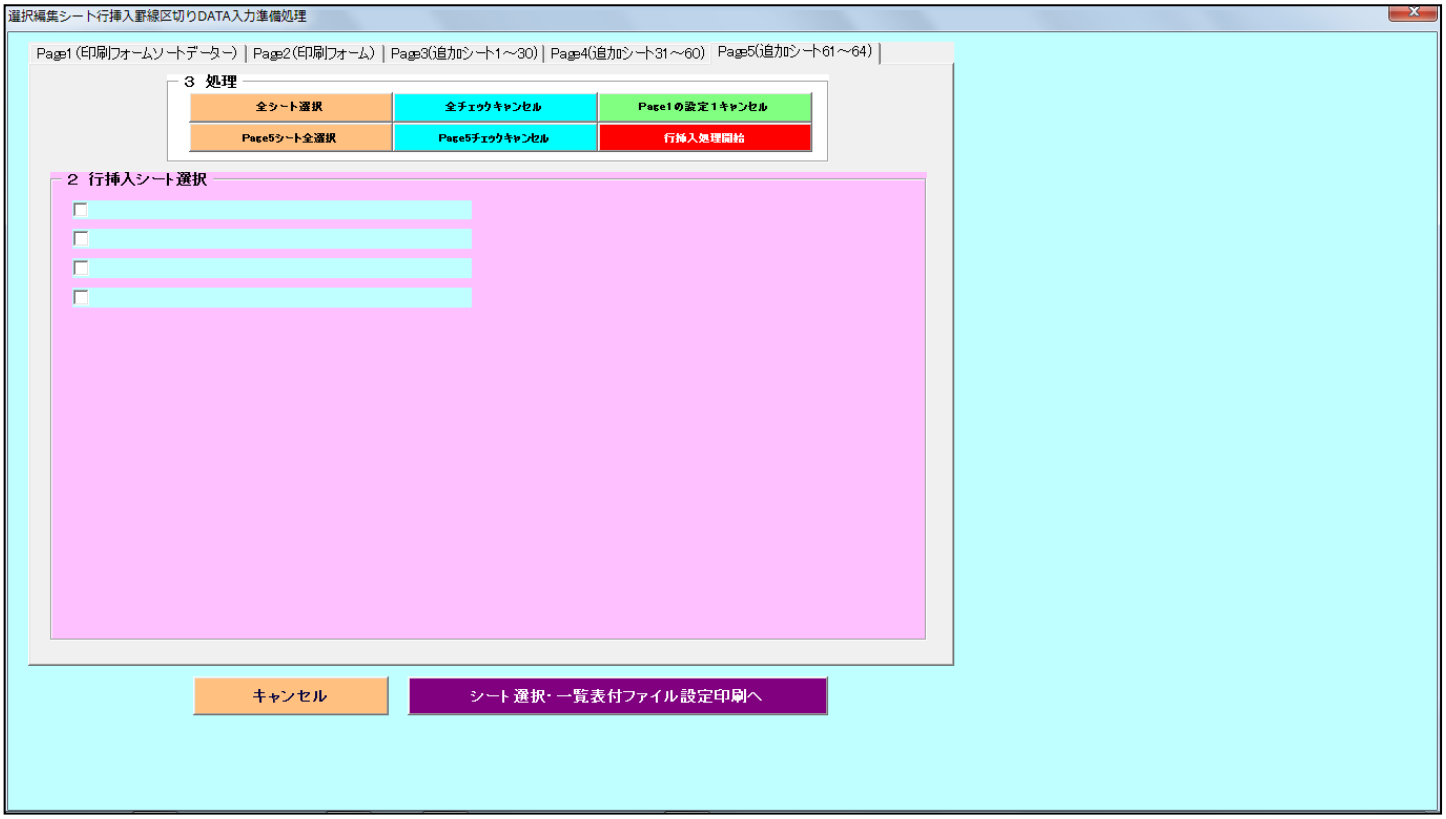
チェックボックス 追加シート 61 ～ 追加シート 64 による行挿入罫線区切り

DETA 入力準備処理機能

選択した「編集シート」である「追加シート」シートの仮のデフォルト名で「追加シート 61」～「追加シート 64」またはこれらのシート名を変更したシートに「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。この処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

下の 図 F5936 はタブ「Page5(追加シート 61～64)」の画面です。

図 F5936



上のチェックボックスに表示されている「追加シート」には「入力シート」の表部分のデーターがこのファイルシステムに備わっているマクロ機能によって複写されているものが１つもありません。そこで、「追加シート」を新たに作成し、そこに「入力シート」の表部分のデーターをこのファイルシステムに備わっているマクロ機能によって複写します。

それでは、シート「追加ワークシート名設定」を選択しセルに

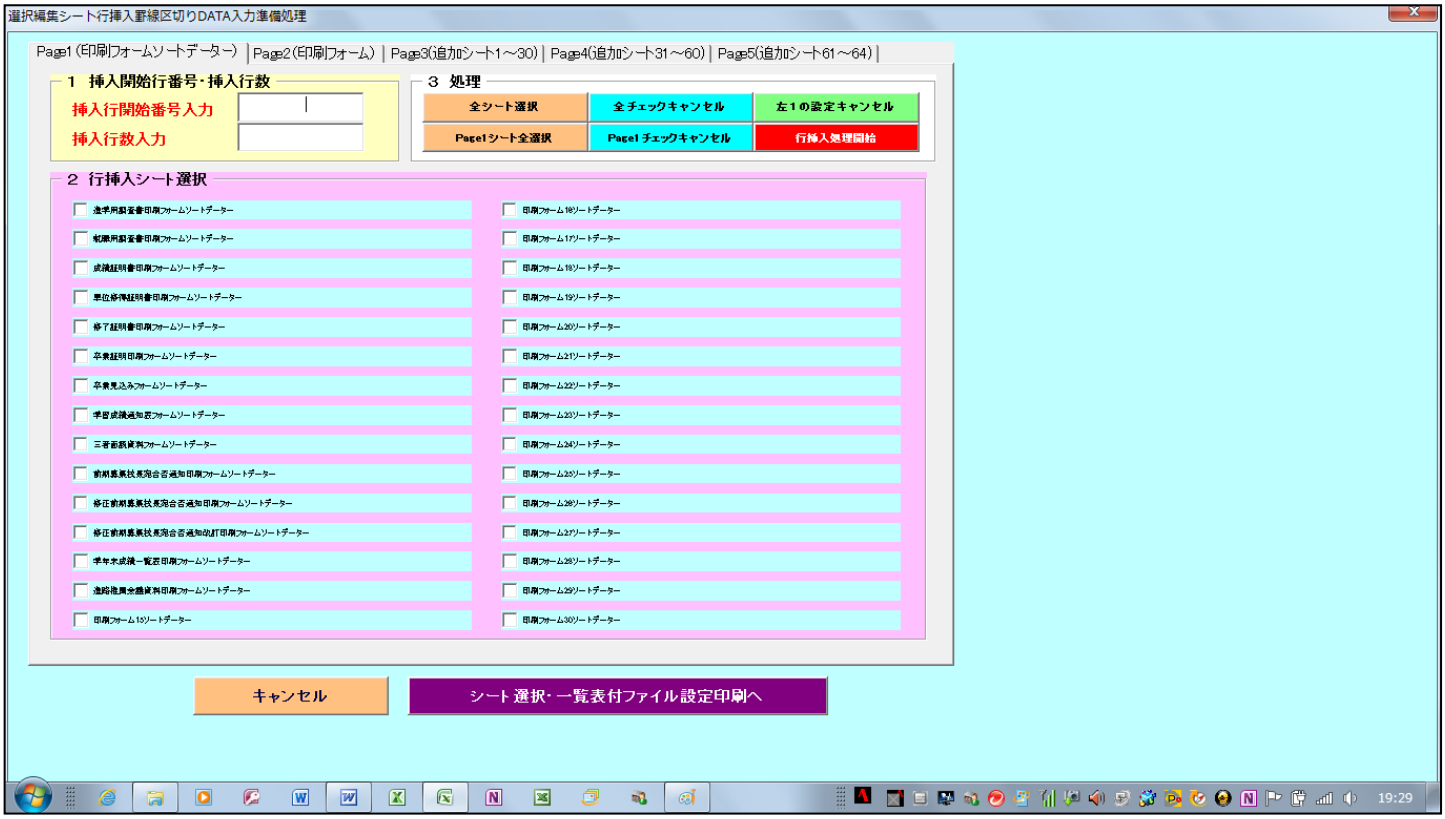
61 入力シートからの複写テスト61 と入力し、セル 61 の

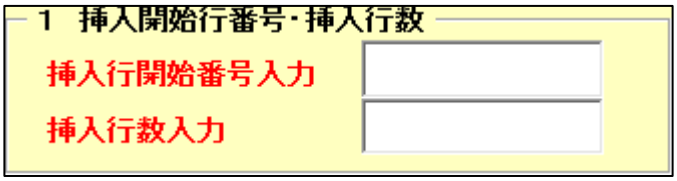
部分をダブルクリックしてシートを追加してみます。この追加手順の流れ並びにこれ以後「入力シート」の表部分のデーターがこのファイルシステムに備わっているマクロ機能によって複写する手順は、上の「c タブ Page3(追加シート 1～30) 上の機能」の最初のほうで説明しましたので、そちらをご覧いただければ理解できますので省略します。ちなみに追加したシート「入力シートからの複写テスト６１」には入力シート「入力 AA5（調査書等出欠・コメント等)」の表データーを複写してあります。

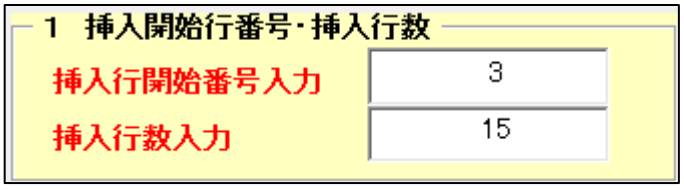
それでは、追加したシート「入力シートからの複写テスト６１」の表に行を挿入してみましょう。

まず、下の 図 F5937 の画面のタブ「Page1(印刷フォームソートデーター」を選択します。

図 F5937

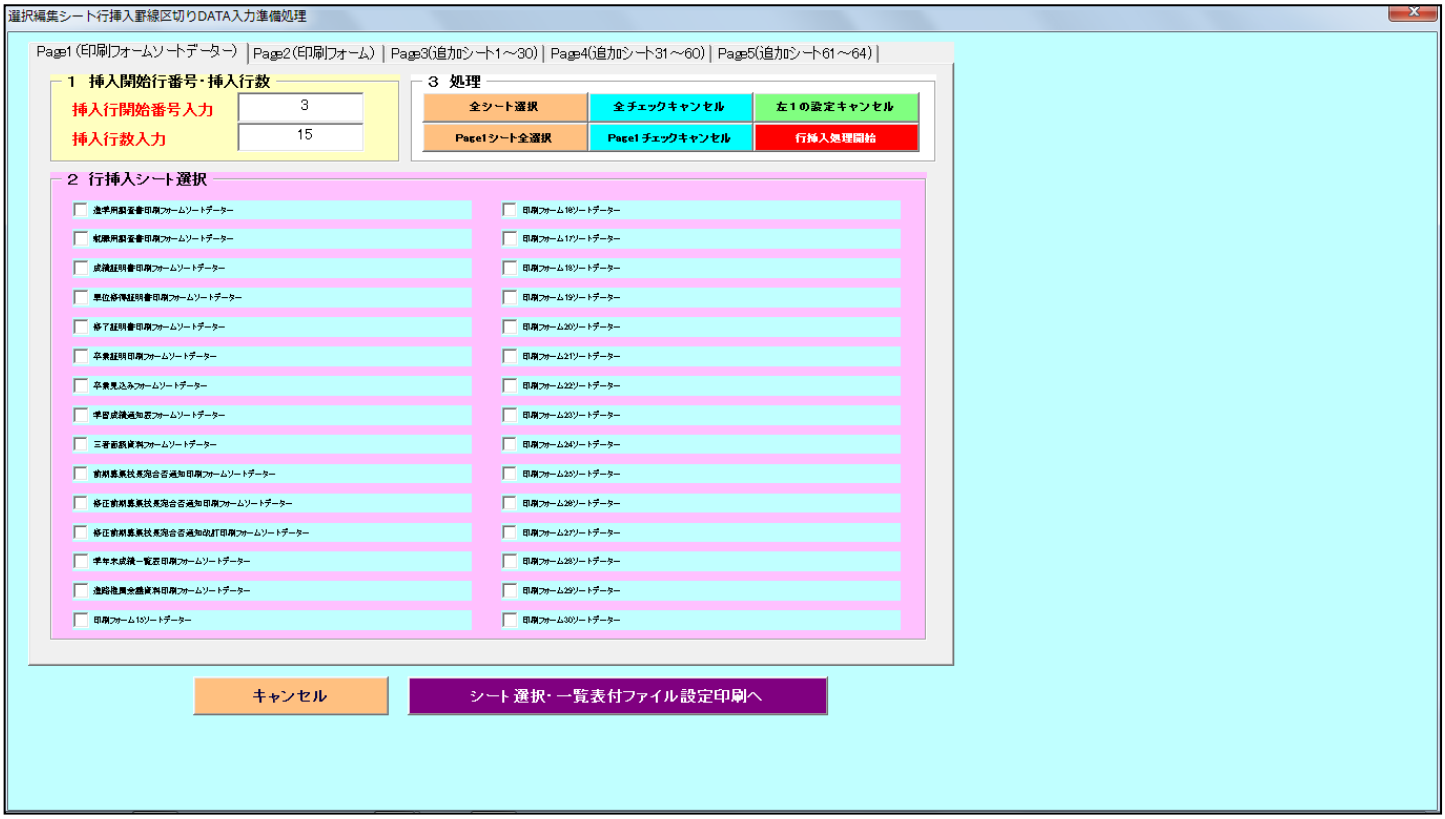


上の図 F5937 の画面の  の部分に



と入力し、下の図 F5938 のように設定しておきます。

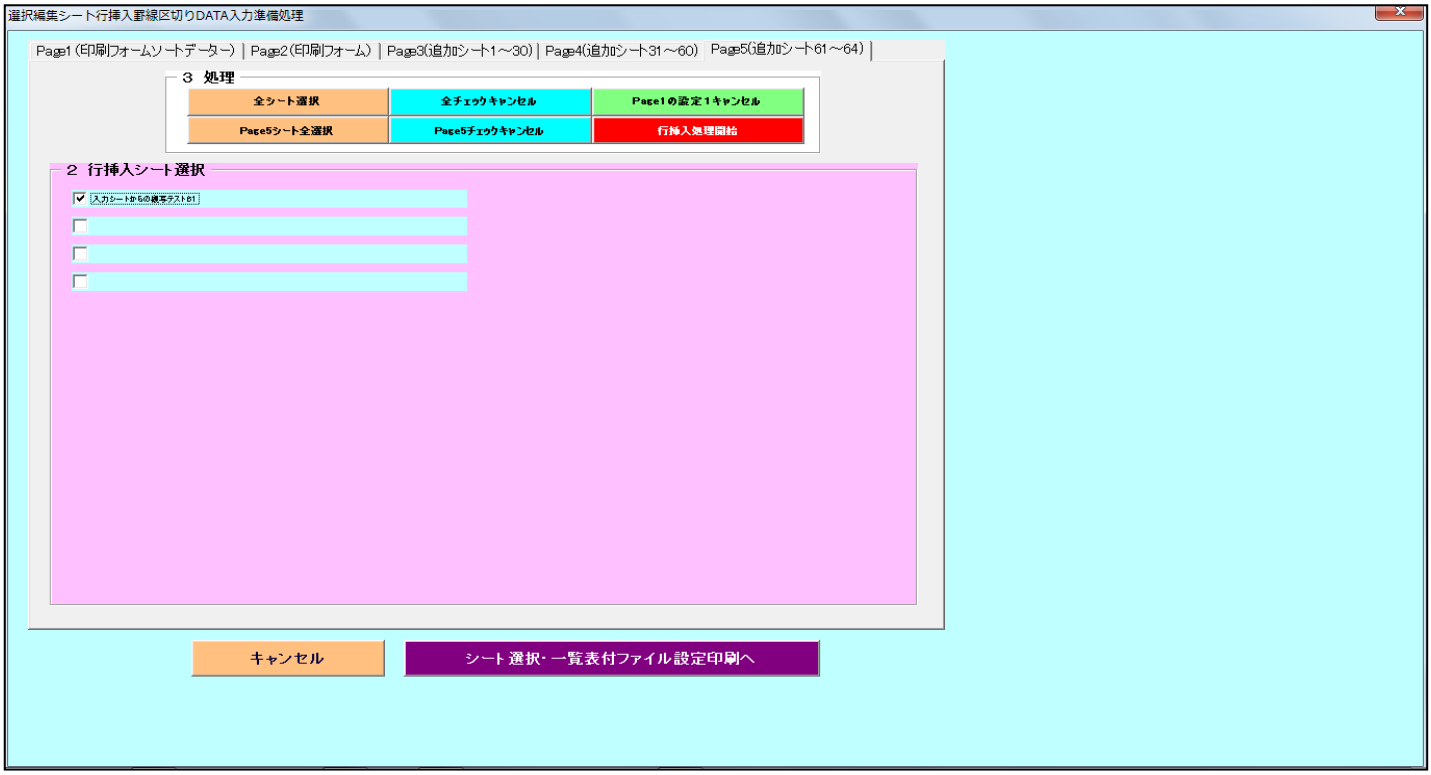
図 F5938



次に、タブ「Page5(追加シート 61～64)」を選択しチェックボックス

にチェックを入れ下の図 F5939 のように設定します。

図 F5939



そして、上の図 F5939 のコマンドボタンを 行挿入処理開始 をクリックすると行挿入処理が開始され、途中下の 図 F5940 のユーザーフォーム表示されその下の図 F5941 のユーザーフォームが表示されたら行挿入処理が完了します。

図 F5940

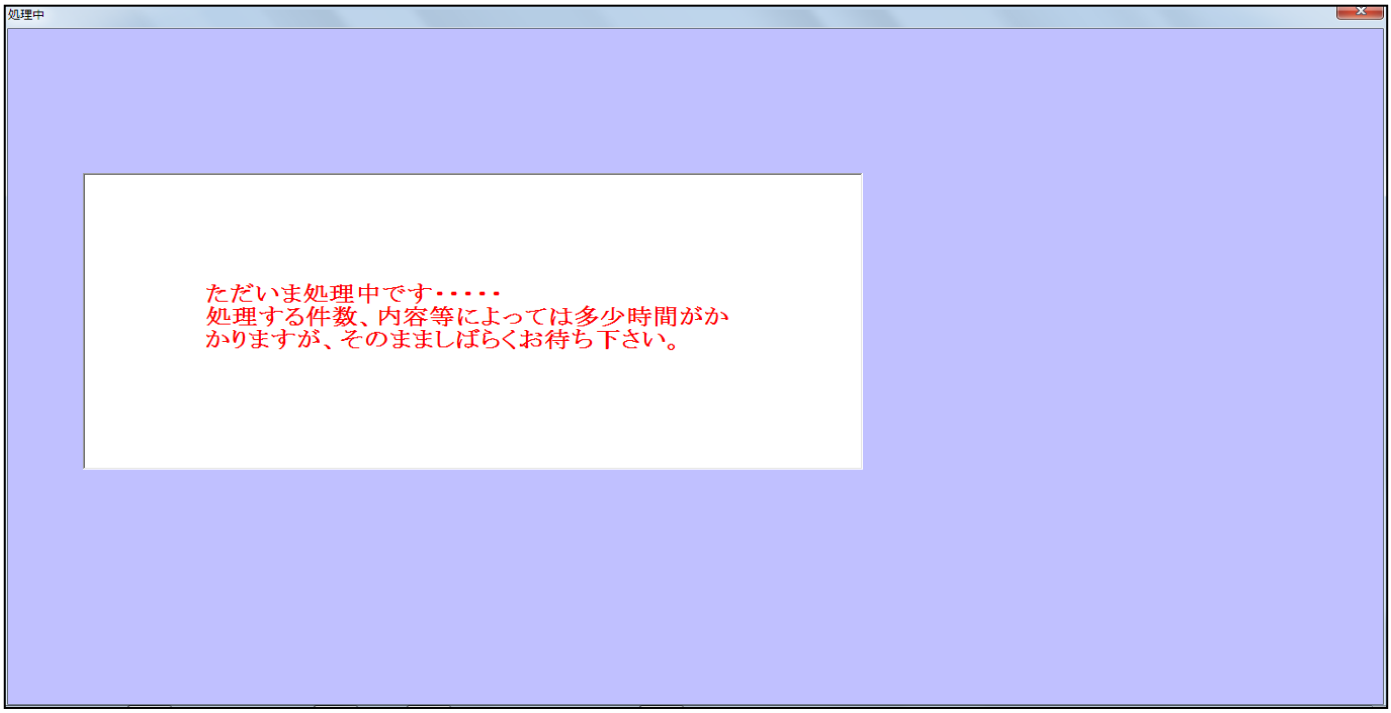
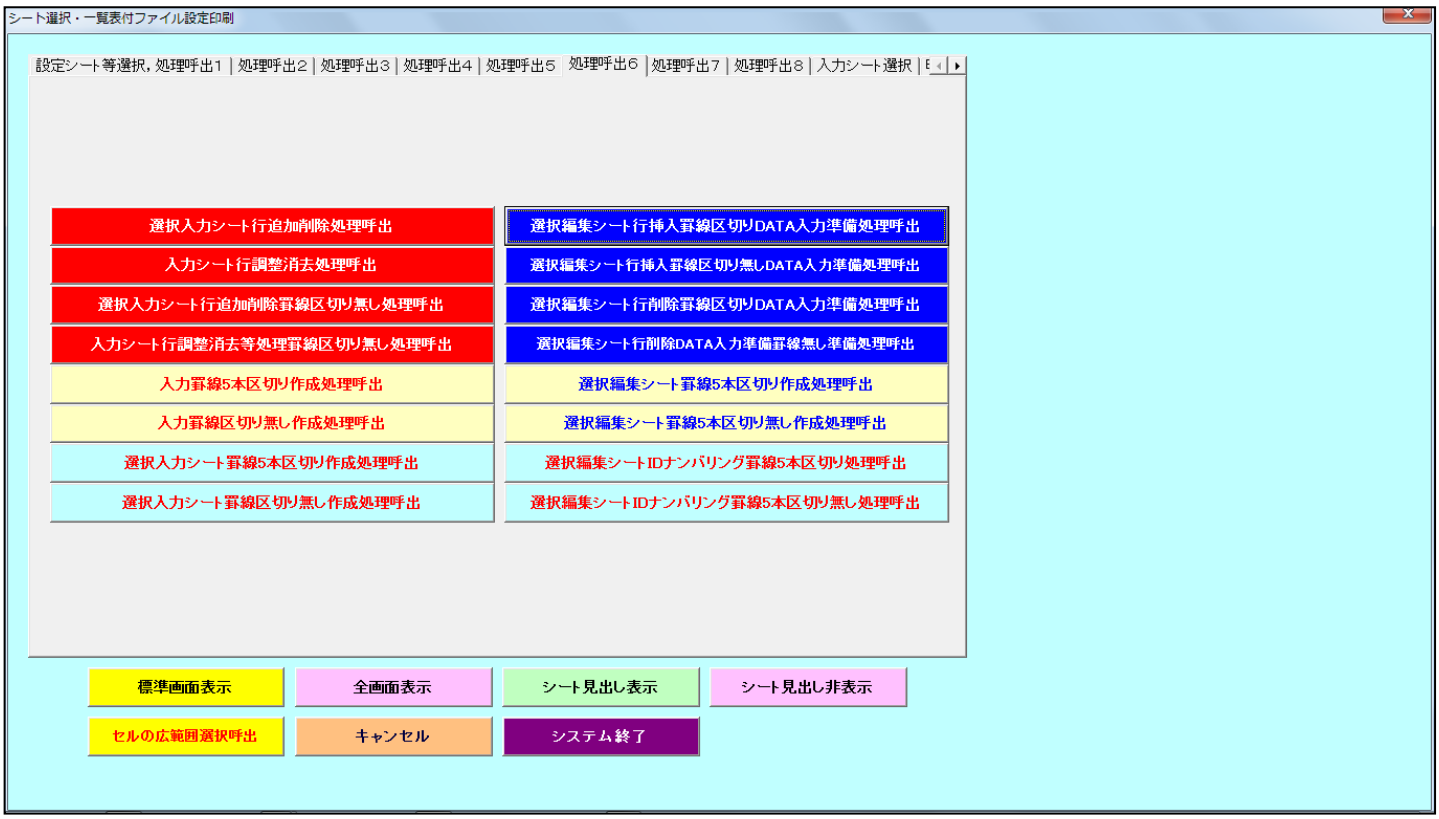


図 F5941



この行挿入処理により処理前のシート「入力シートからの複写テスト６１」の状況は下の図 F5942 のようになっていましたが処理後はその下の図 F5943 のようになります。

図 F5942

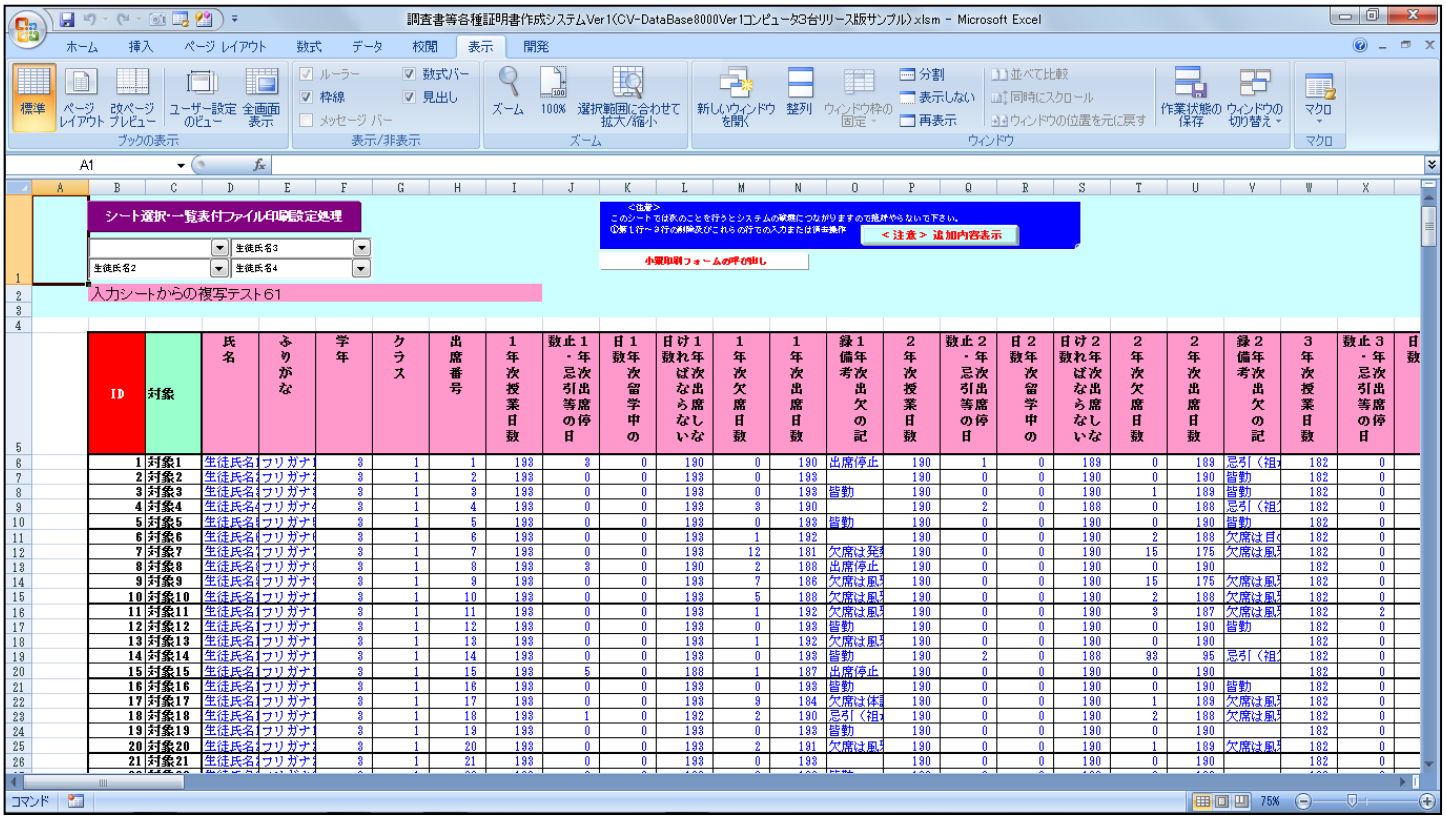
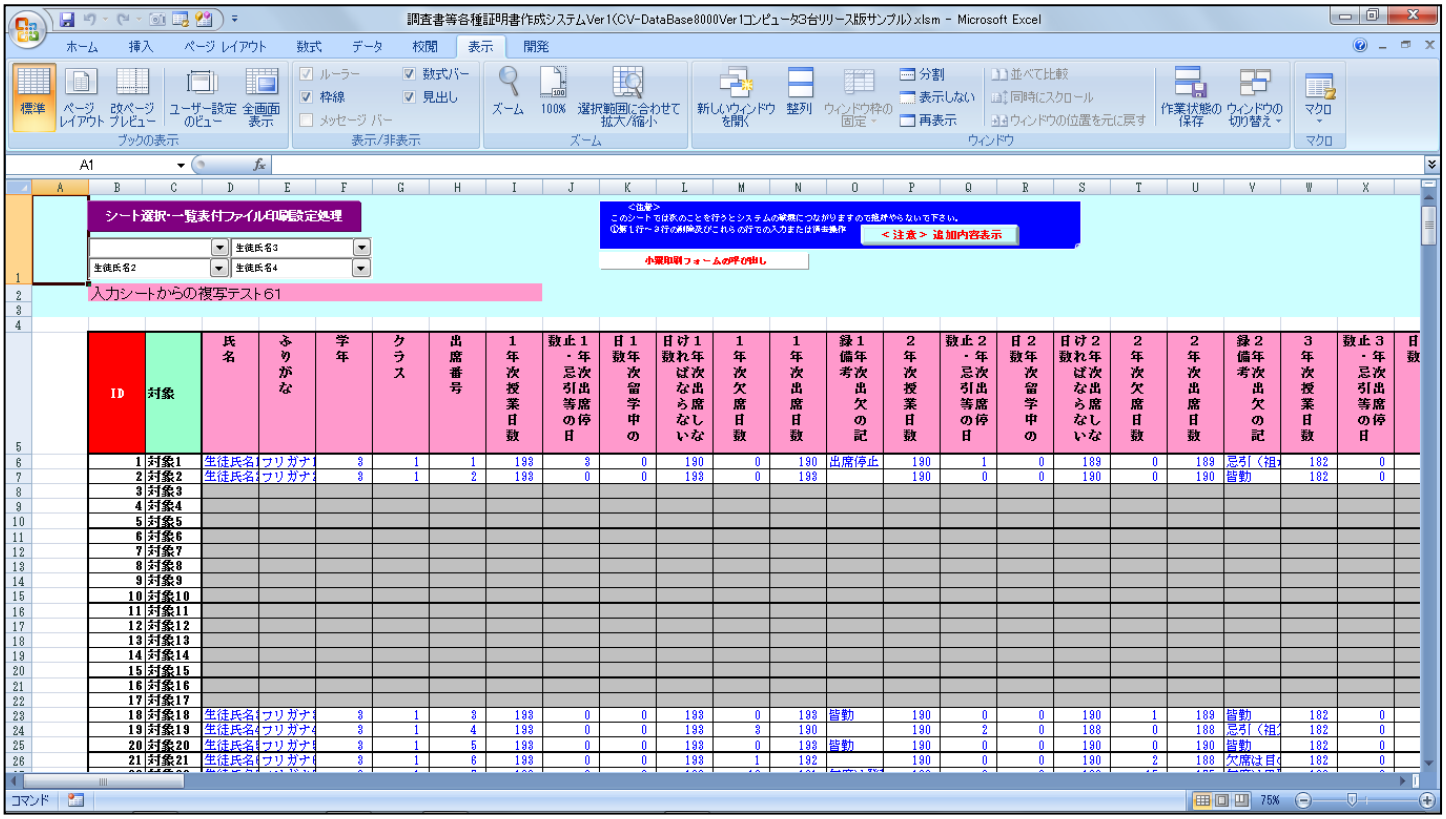


図 F5943



F タブ選択編集シート行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理に共通なコマンドボタンの機能

ユーザーフォーム「選択編集シート行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理」の 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」のそれぞれの画面にである次の図 F5944 ～図 F5948 に共通な□と□で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F5944

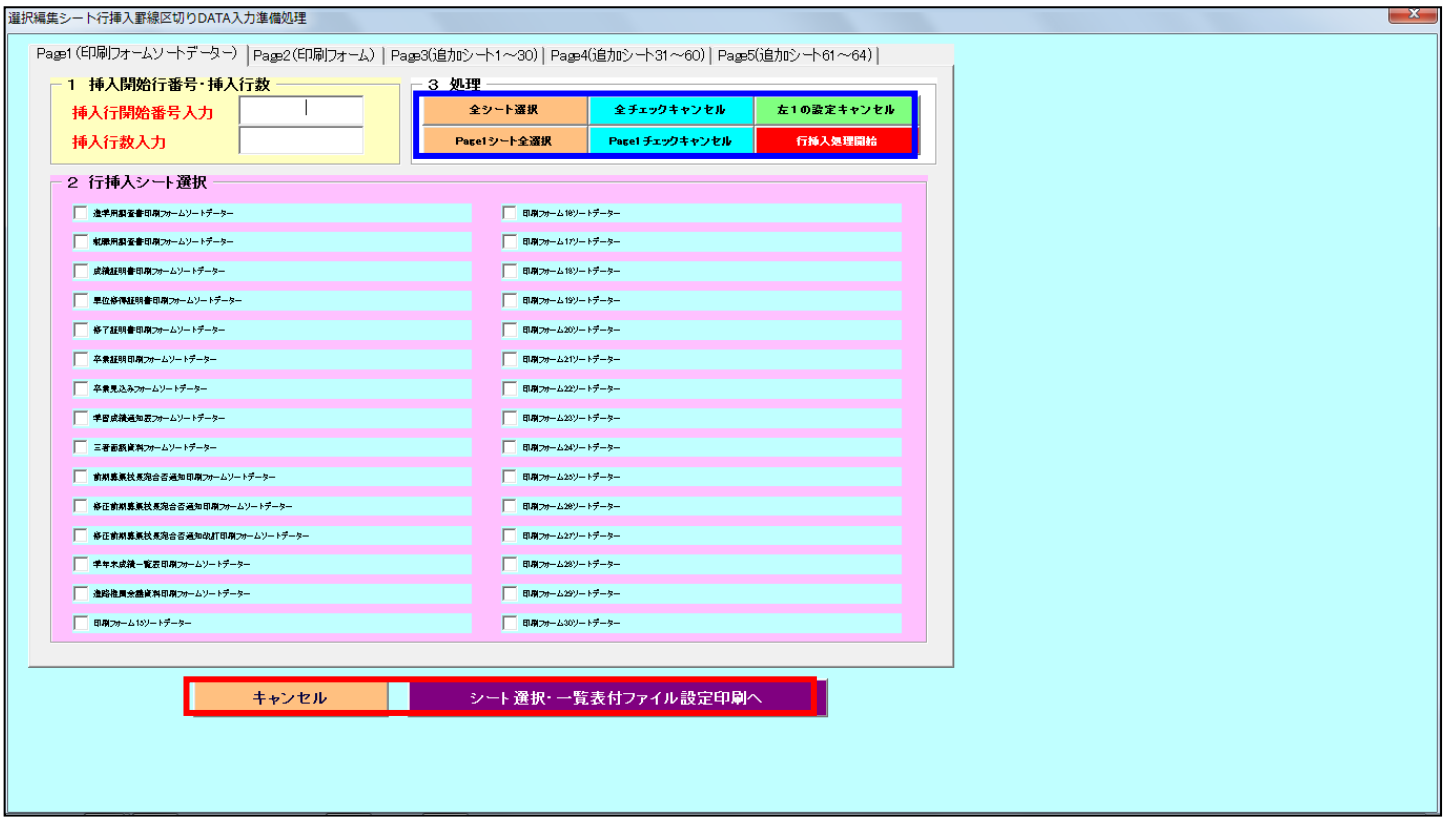


図 F5945

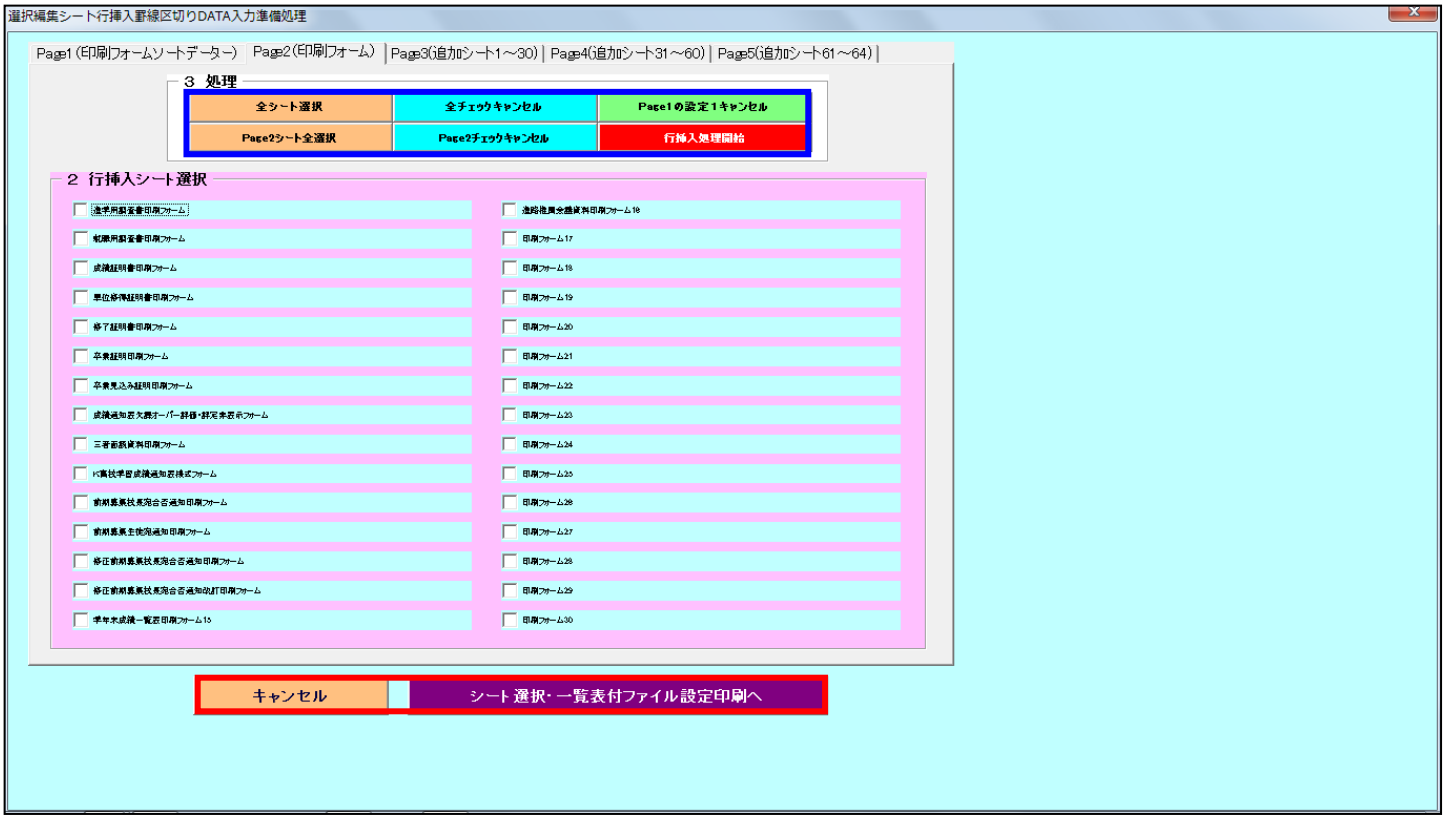


図 F5946

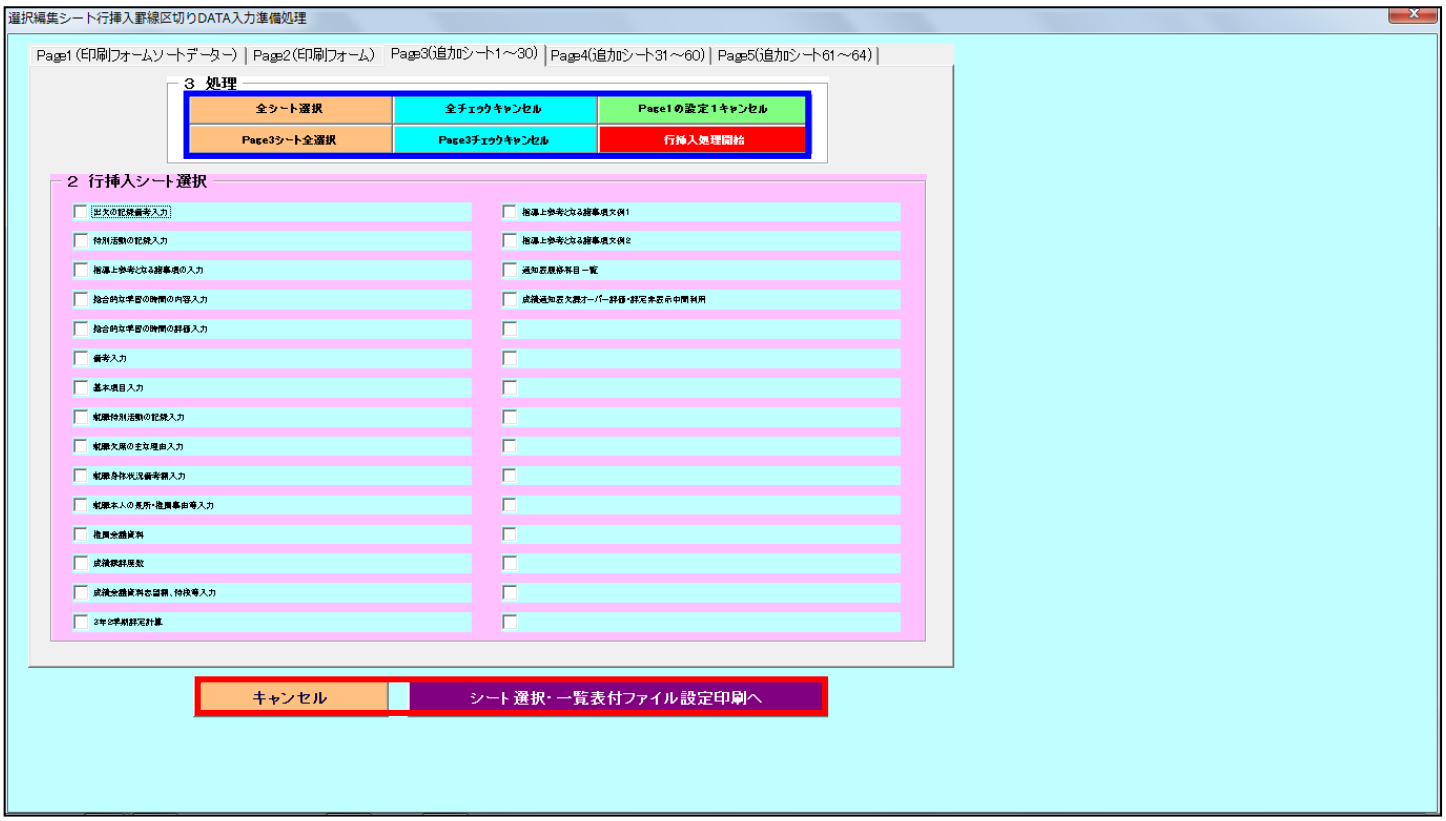


図 F5947

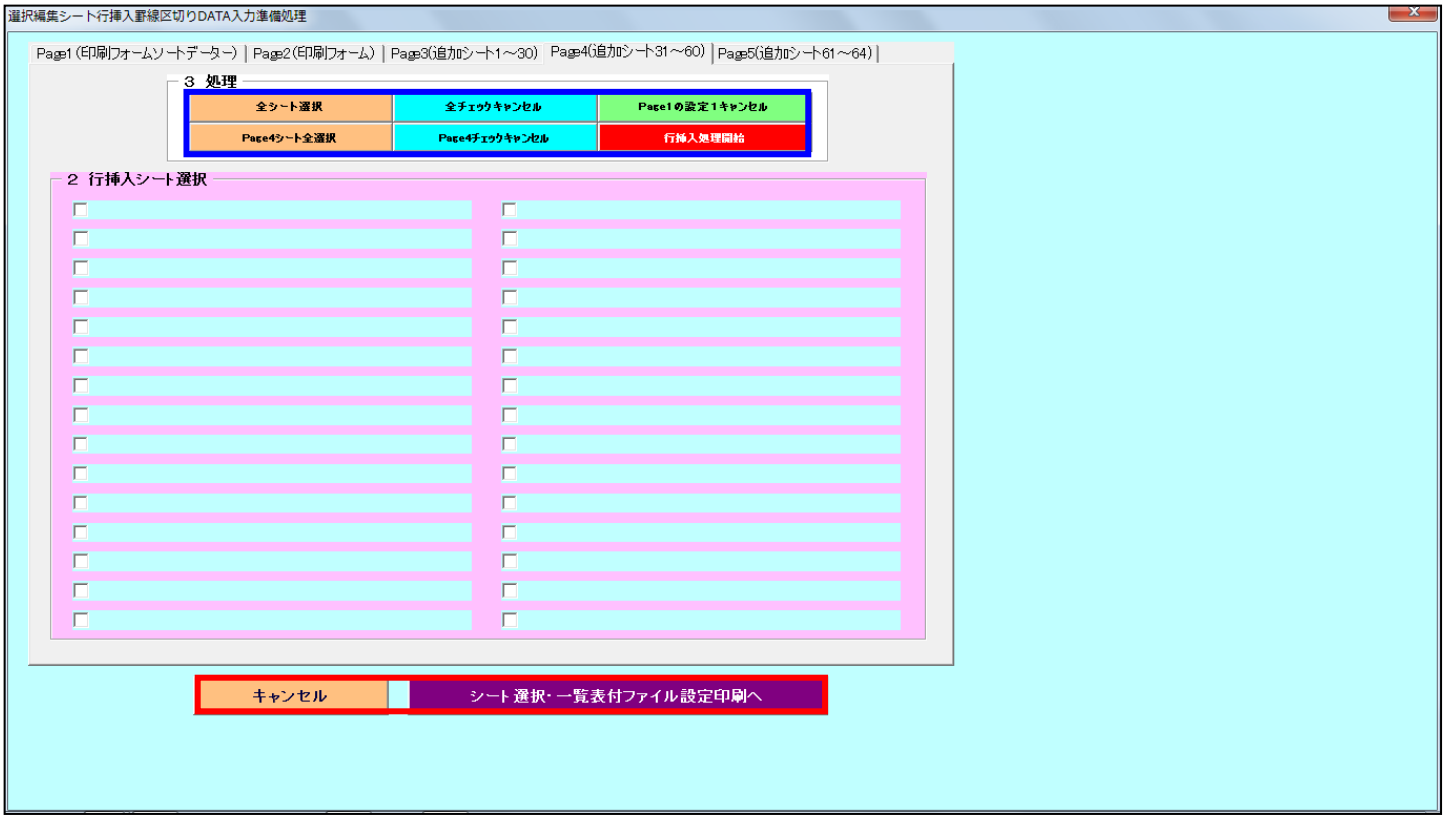
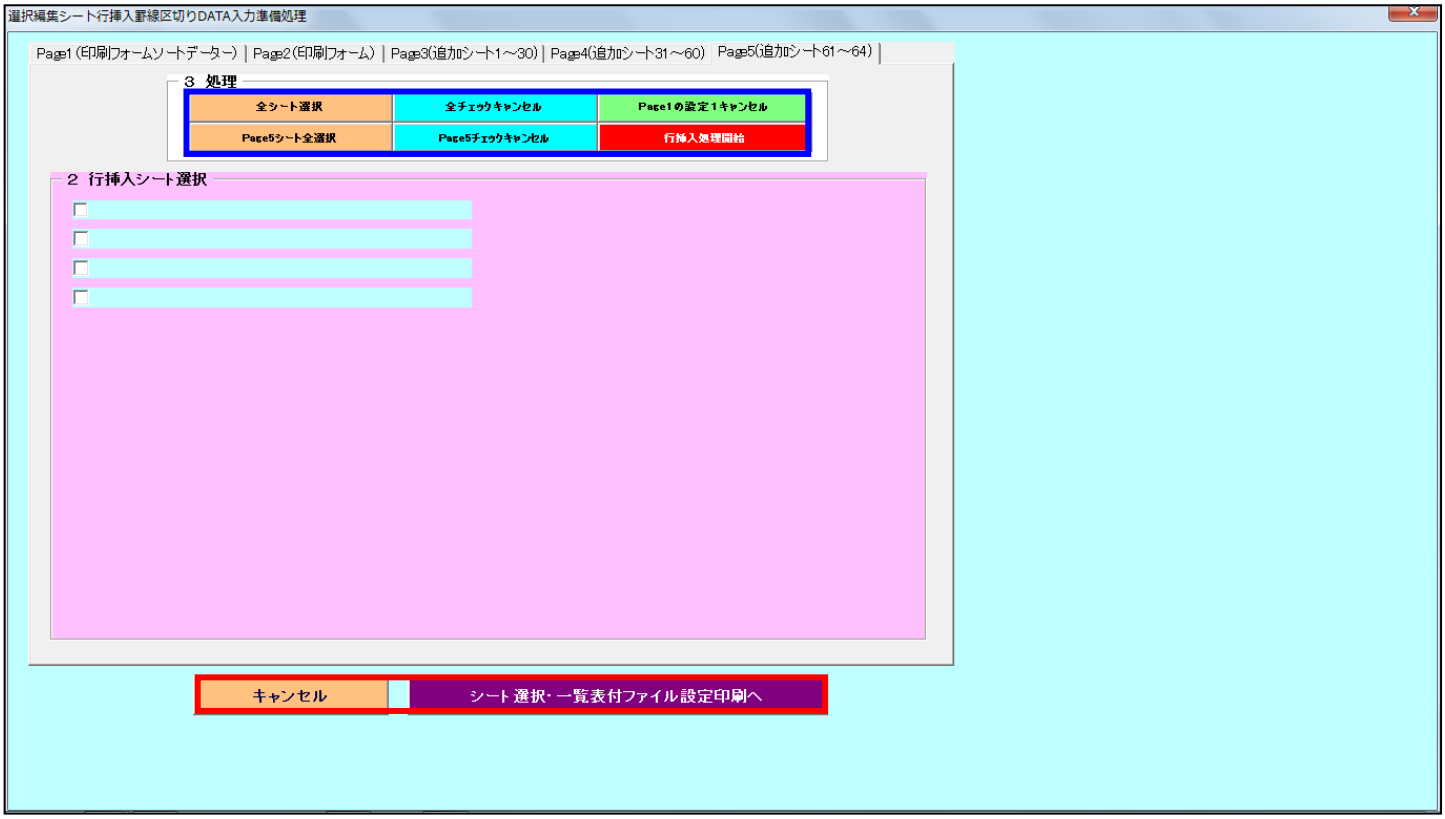


図 F5948

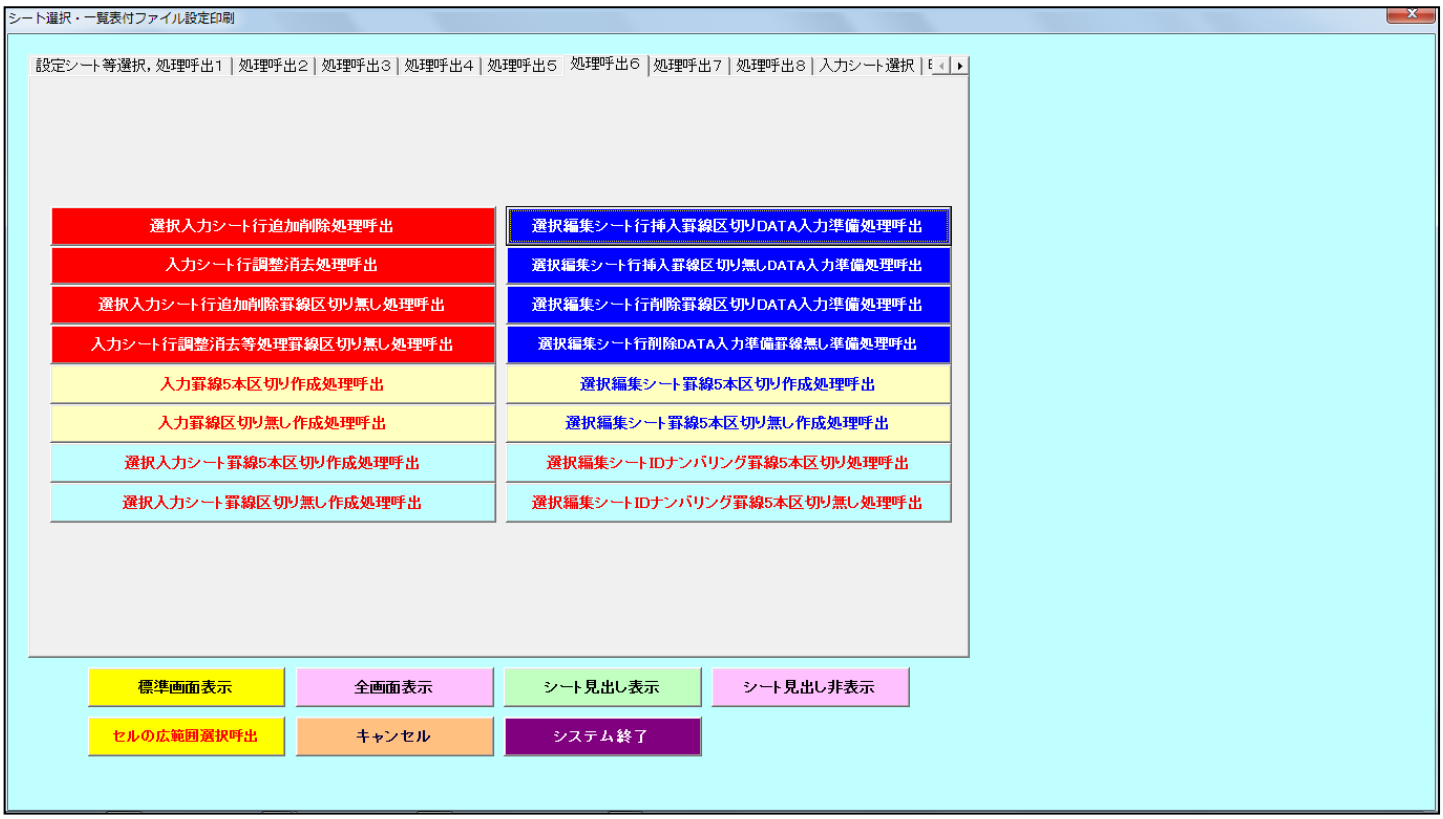


まず　　で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F5949 の画面が表示されます。

図 F5949



次に□で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン[全シート選択]をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F5950 ～図 F5954 のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

図 F5950

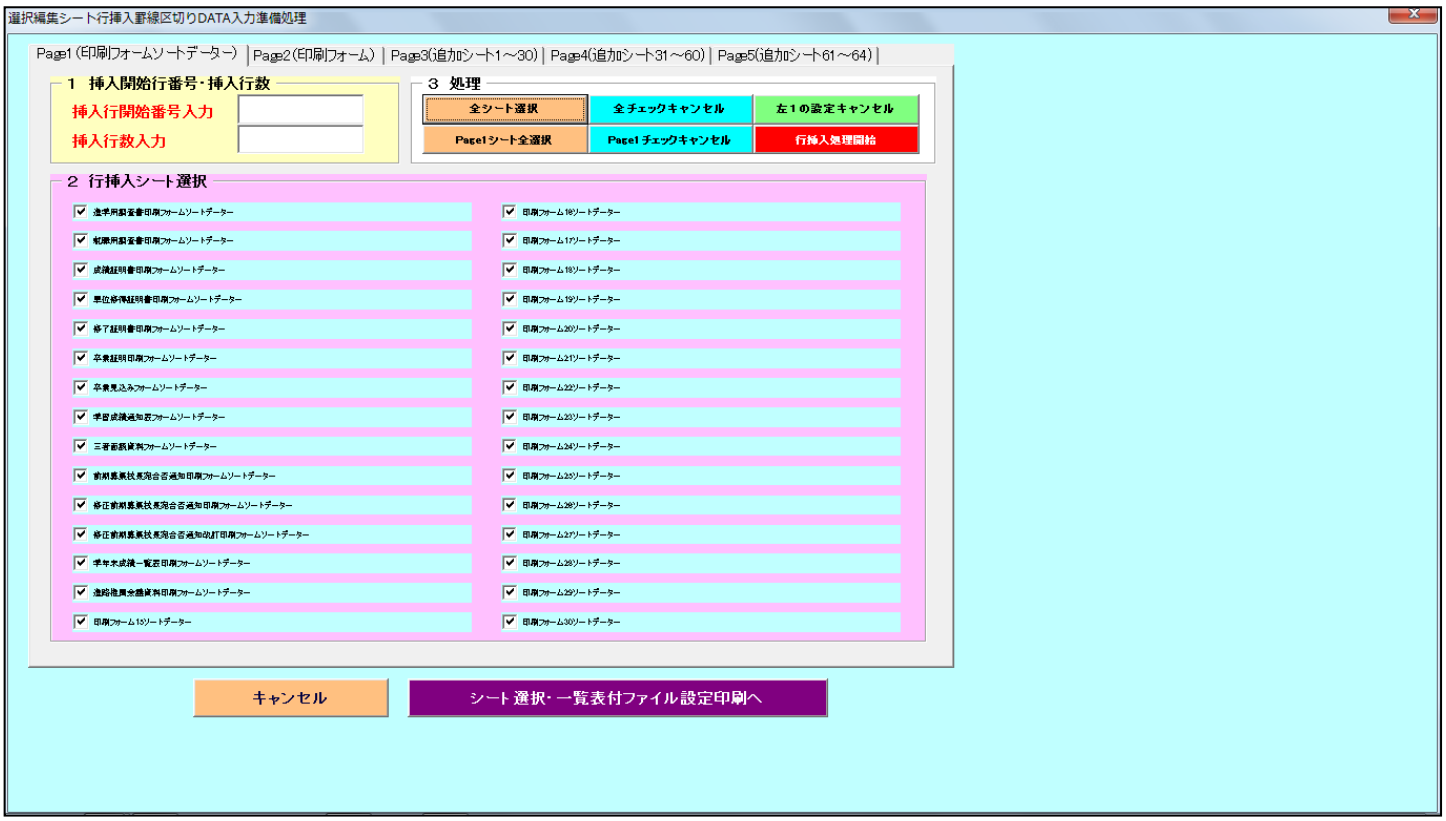
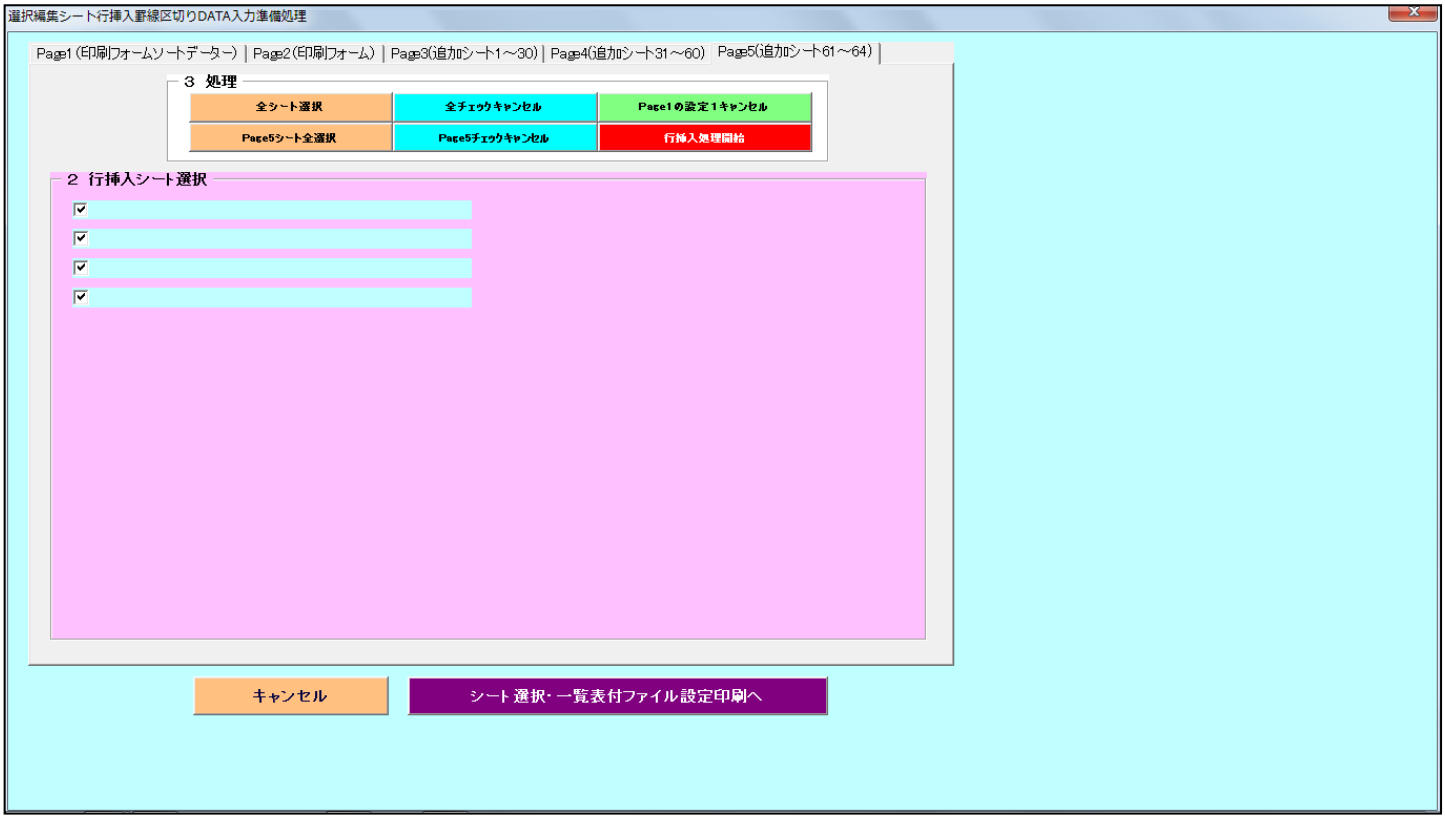


図 F5951

図 F5952

図 F5953

図 F5954



○引き続いて上の図 F5950 ～図 F5954 の状態からコマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F5955 ～図 F5959 ように全てのチェックボックスのチェックがはずれます。

図 F5955

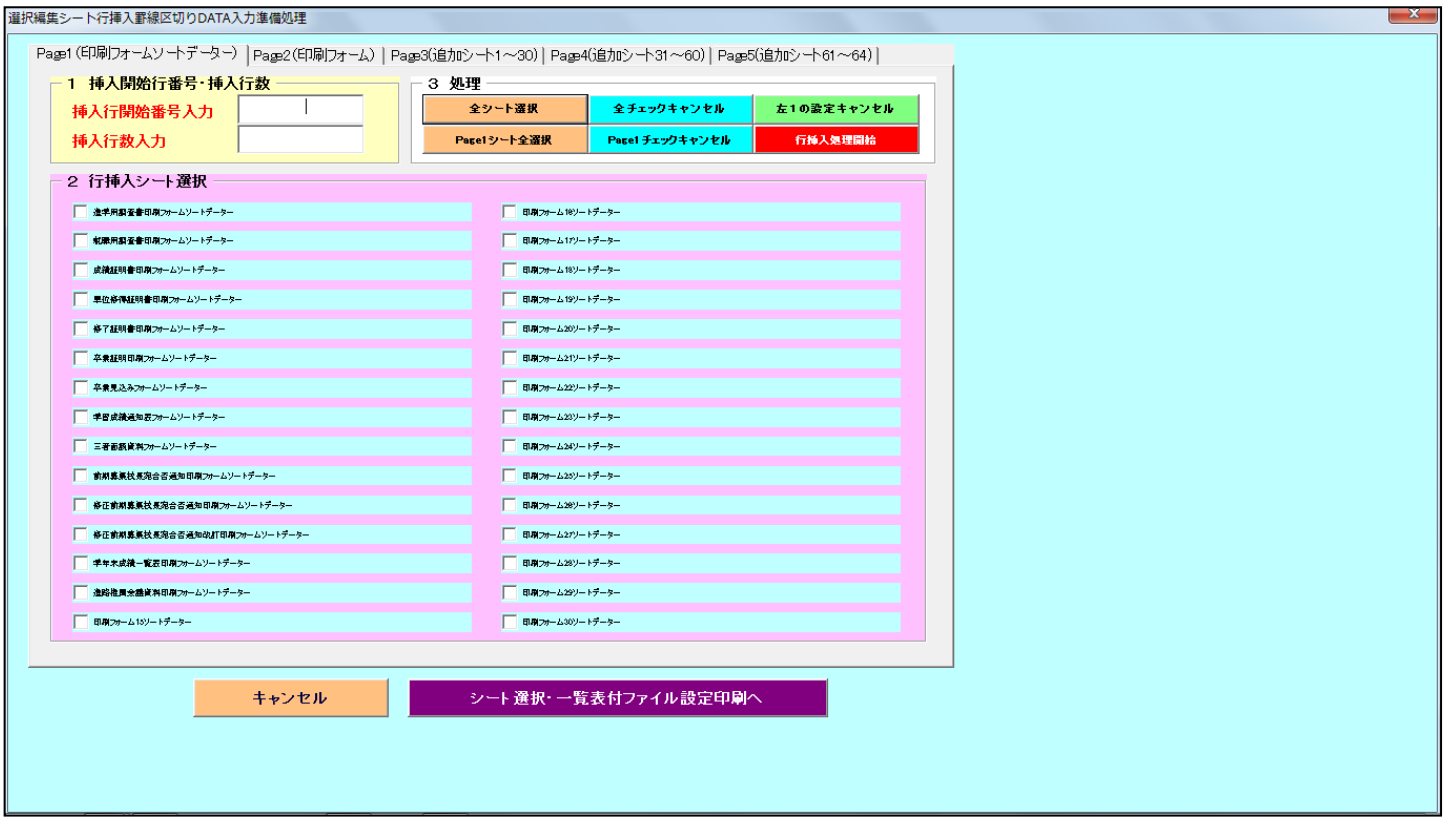


図 F5956

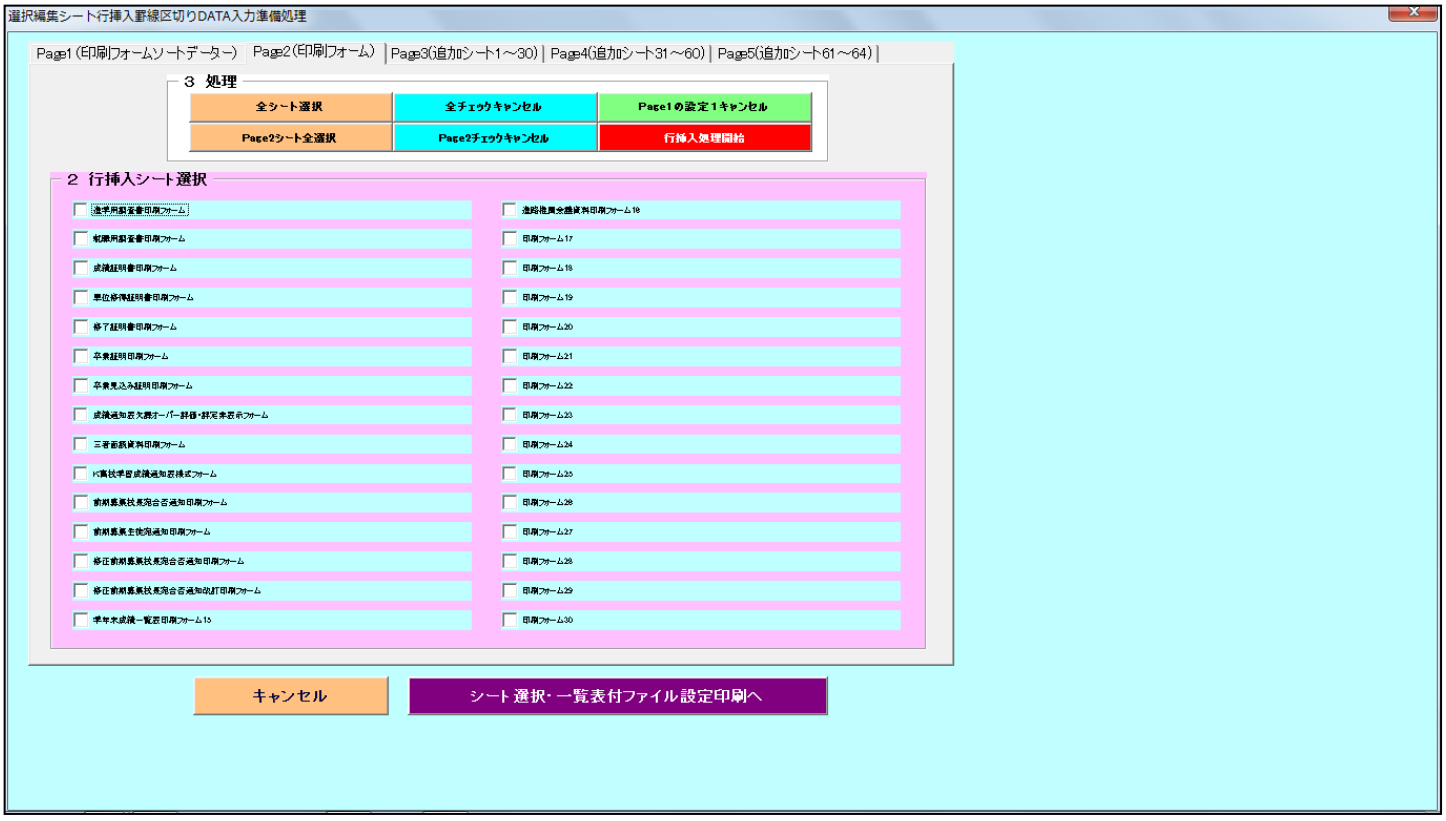
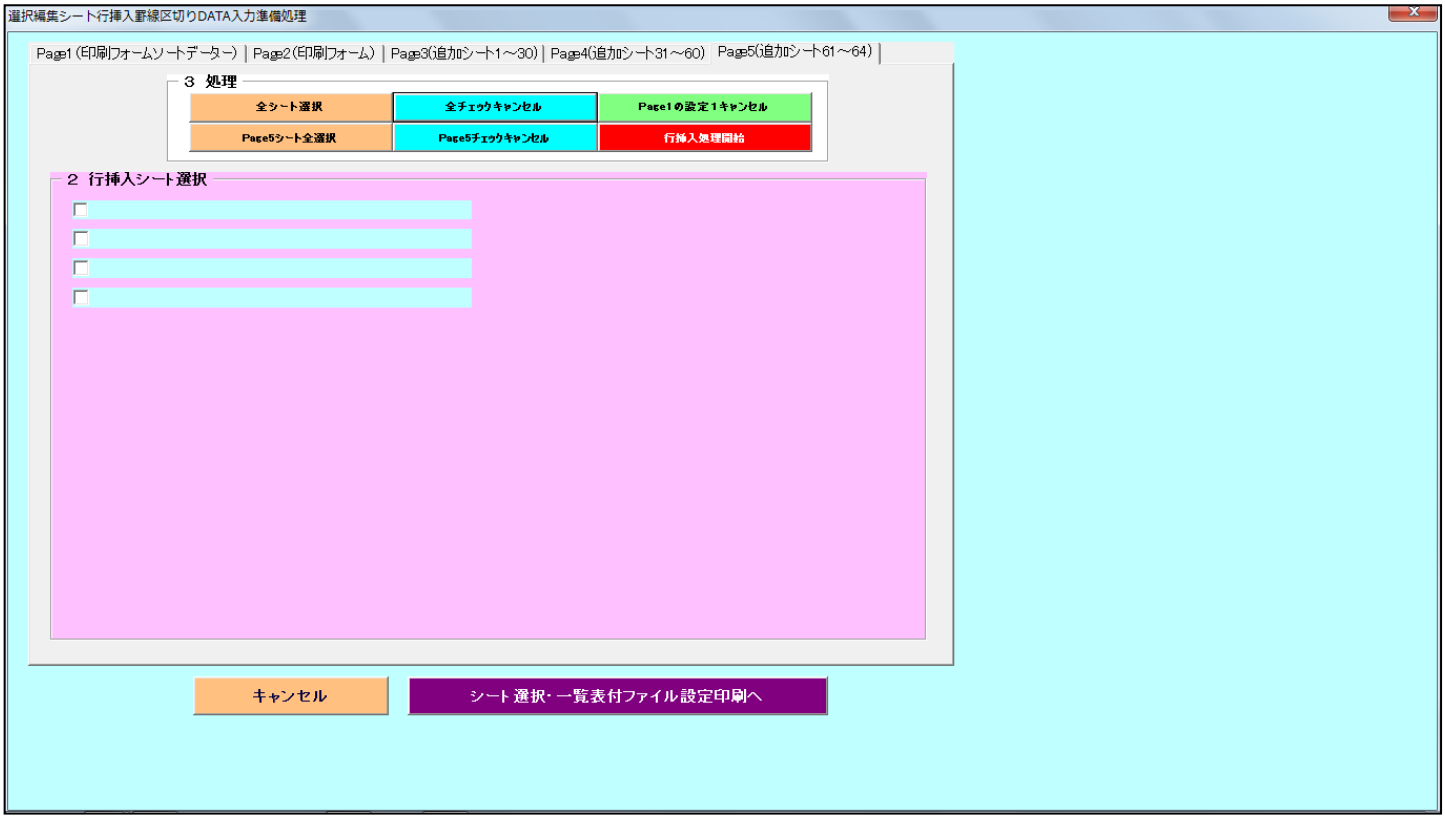


図 F5957

図 F5958

図 F5959



○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

Page1シート全選択をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックが入ります。上の図 F5955～図 F5959の状態で

Page1シート全選択をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F5960のようにチェックが入りますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれ図 F5961、図 F5962のようになっておりチェックは入りません。

タブ「Page2（印刷フォーム)」上のコマンドボタンPage2シート全選択、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタンPage3シート全選択、タブ「Page4(追加シート 31～60)」上のコマンドボタンPage4シート全選択、タブ「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタンPage5シート全選択も同様な機能です。

図 F5960

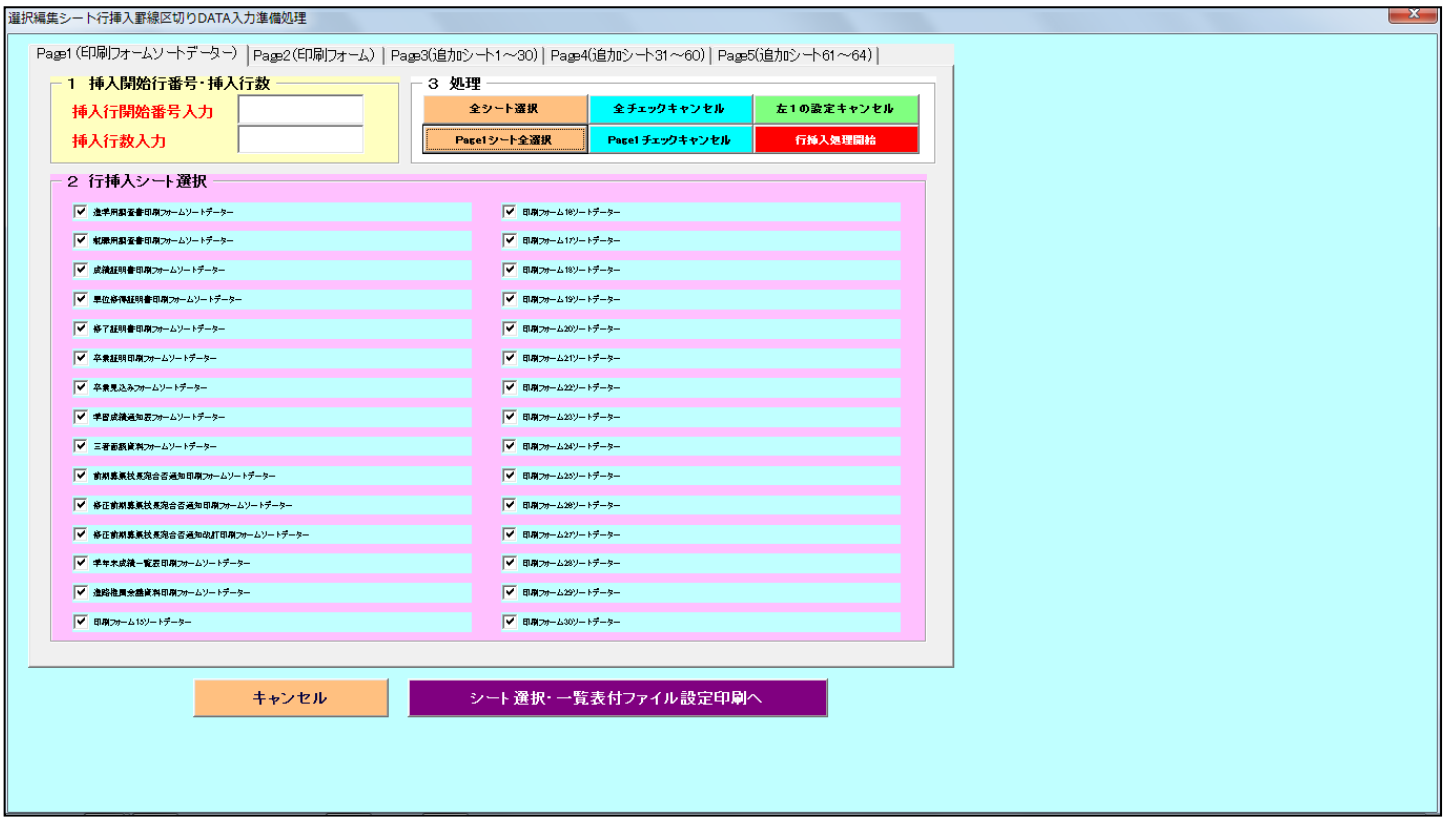


図 F5961

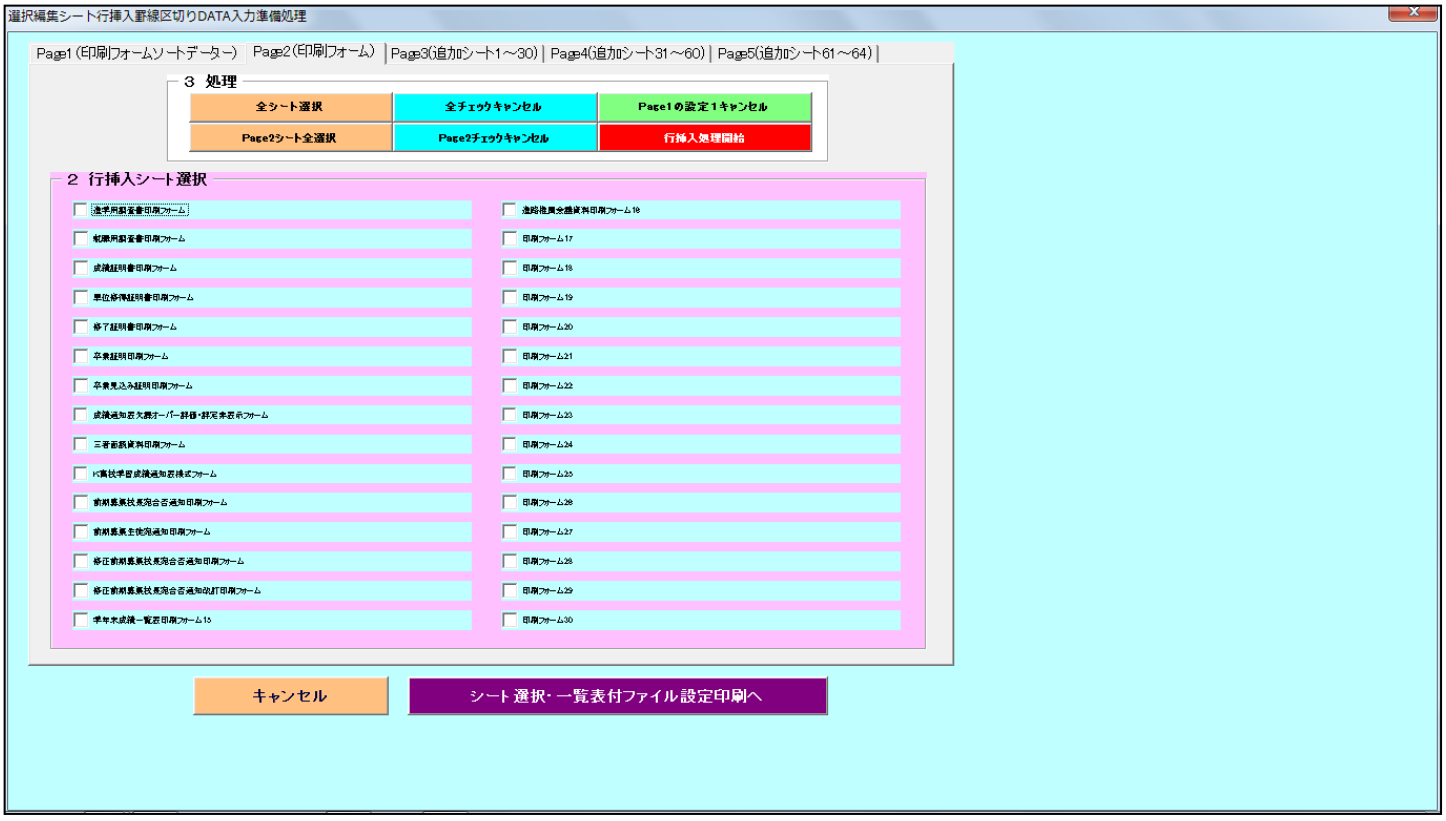
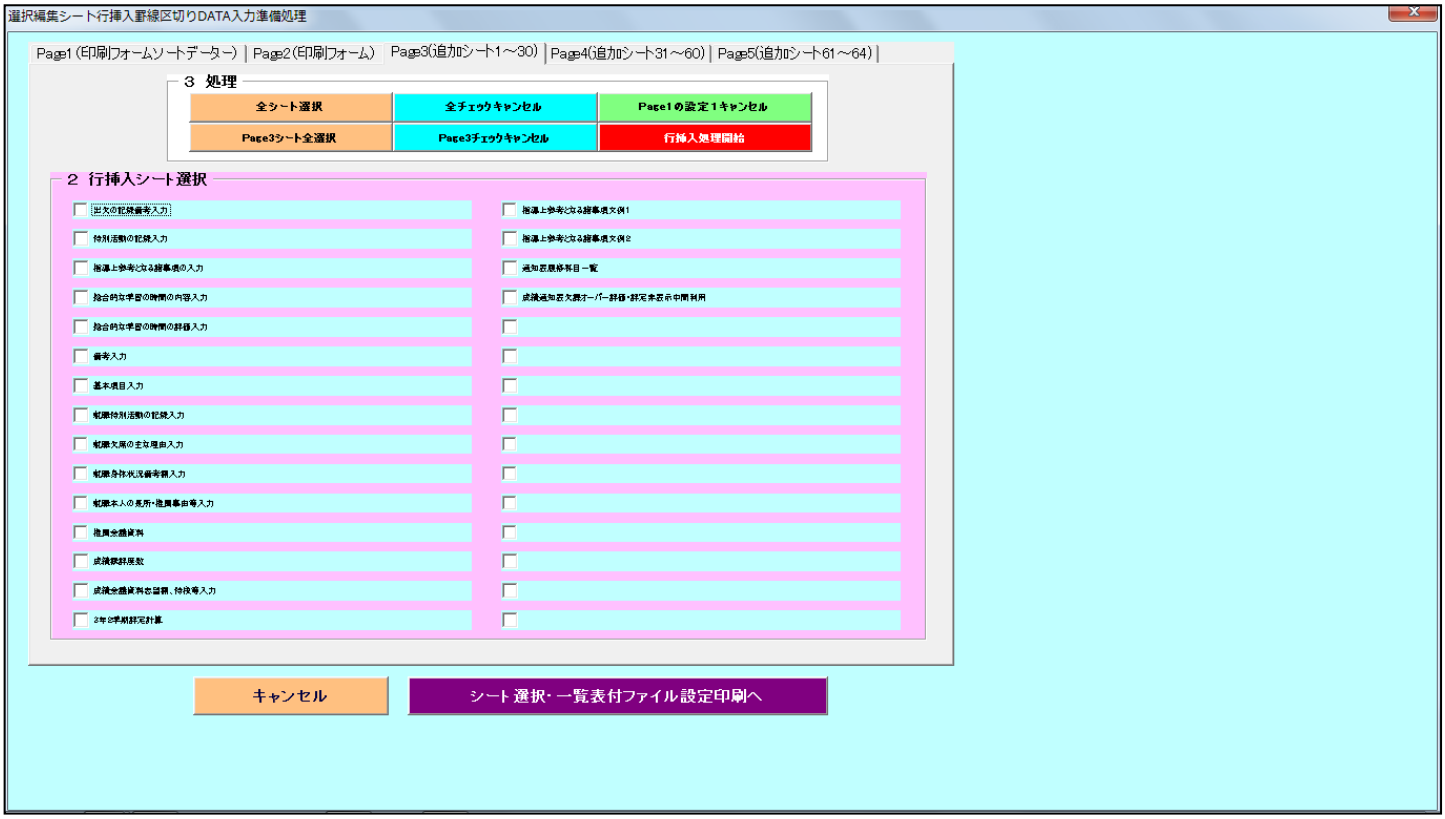


図 F5962



○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

Page1チェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックがはずれます。上の図 F5950 ～図 F5954 の状態で

Page1チェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F5963 のようにチェックがはずれますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれその下の図 F5964、図 F5965 のようになっておりチェックははずれません。タブ「Page2（印刷フォーム)」上のコマンドボタン Page2チェックキャンセル 、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン Page3チェックキャンセル 、タブ「Page4(追加シート 31～60)」上のコマンドボタン Page4チェックキャンセル 、タブ「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタン Page5チェックキャンセル も同様な機能です。

図 F5963

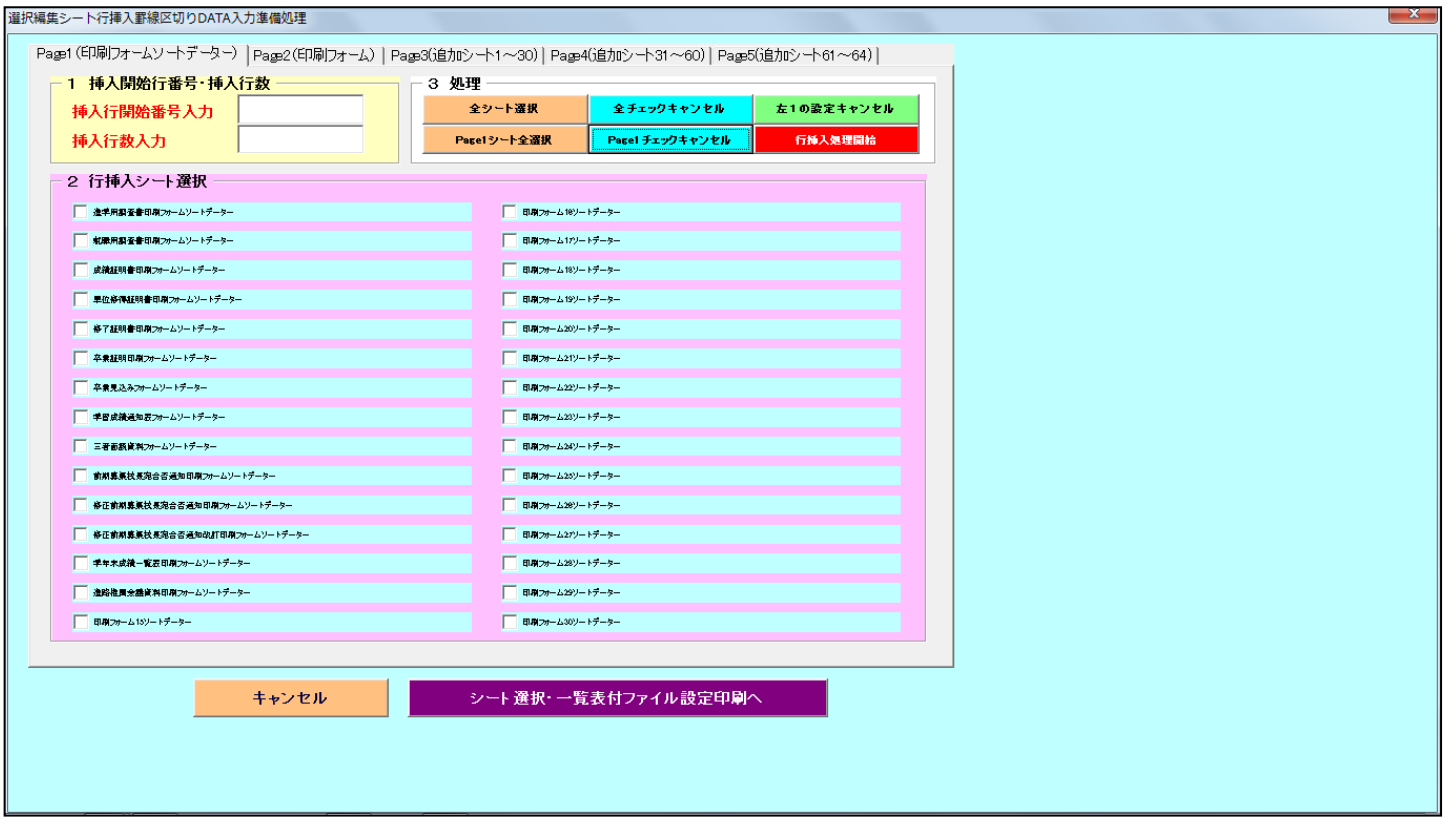
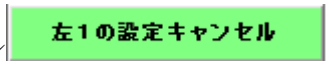
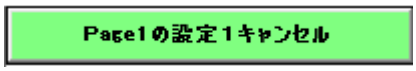


図 F5964

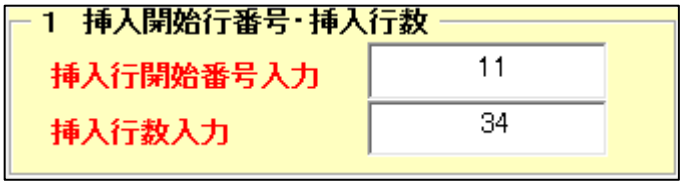
図 F5965

○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン 

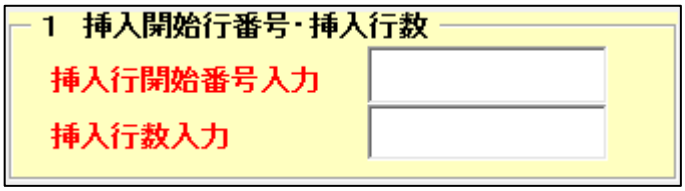
または各タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」に配置してあるコマンドボタン



をクリックするとのタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」の



の部分の入力値がクリアーされ、



となります。

○5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」

に配置してあるどれか 1 つのコマンドボタン

をクリックするとユーザーフォーム「選択編集シート行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理」の 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソ

ートデーター)」、「Page2(印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」でチェックボックスにチェックが入れられ選択されているすべての「編集シート」である「印刷フォーム」シート、「印刷フォームソートデーター」シート、「追加シート」の 3 種類のシート 上でタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」の部分に入力された形で行挿入処理が実行されます。

例えば、下の図 F5966 のようにタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」でチェックを入れ、その下の図 F5967 のようにタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れて図 F5968 のようにタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れて、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン 行挿入処理開始 をクリックすると行挿入処理が開始され、途中 図 F5969 のユーザーフォーム表示され更に図 F5970 のユーザーフォームが表示されたら行挿入処理が完了します。

この行挿入処理により、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」でチェックを入れた 2 つシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」、「成績証明書印刷フォームソートデーター」およびタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れた 2 つのシート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)表印刷フォーム 17」、「入力 AA2(調査書等評定)表印刷フォーム 18」更にタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れた追加シート「入力 AA5（調査書等出欠・コメント等）表複写 1」の行挿入処理実行前の状況はそれぞれ図 F5971、図 F5972、図 F5973、図 F5974、図 F5975 のようになっていましたが、行挿入処理実行後の状況はそれぞれ図 F5976、図 F5977、図 F5978、図 F5979、図 F5980 のようになります。

なお、図 F5971～図 F5980 は見易くするために、表示倍率 75%にして表示したものです。

図 F5966

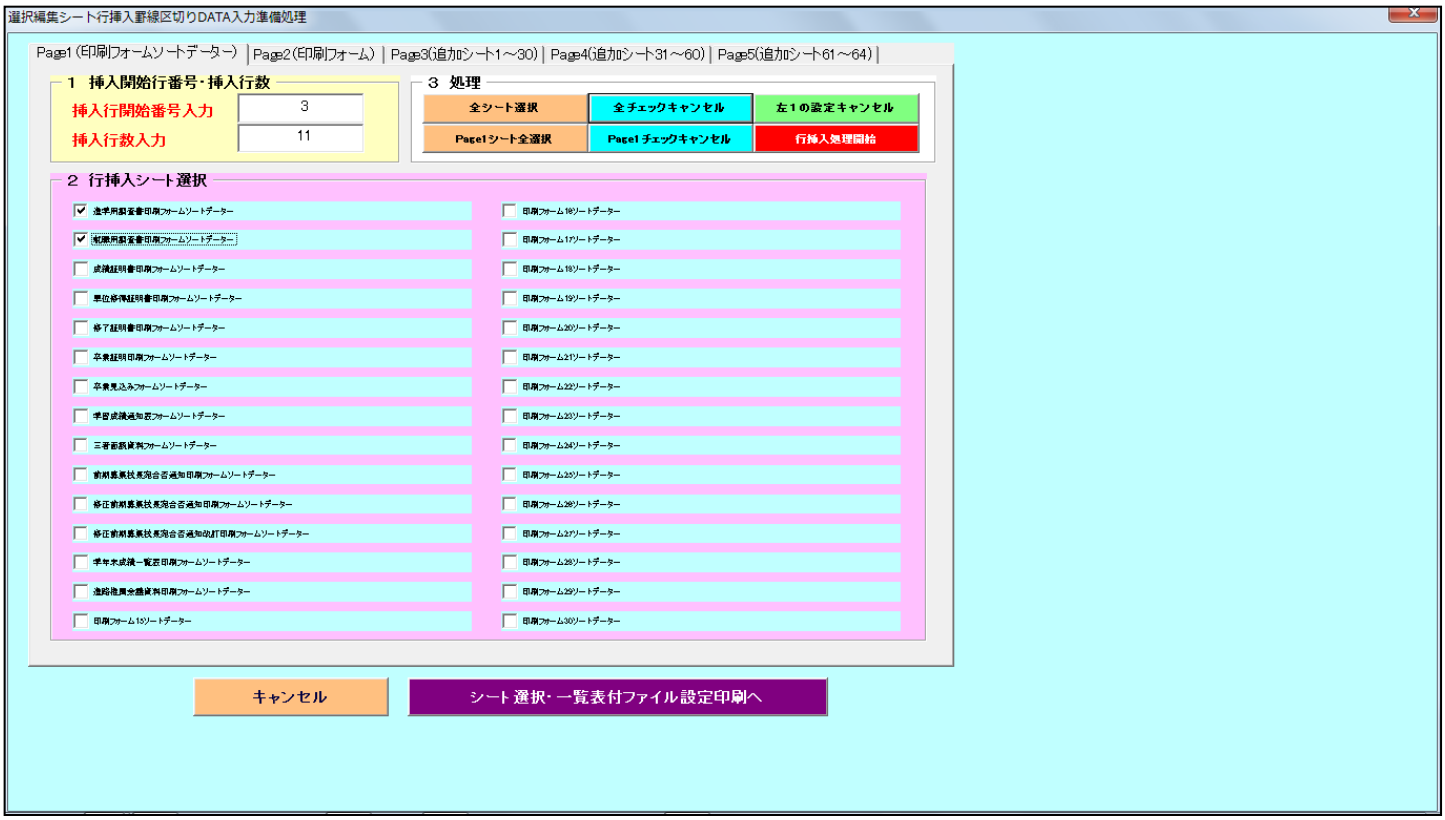


図 F5967

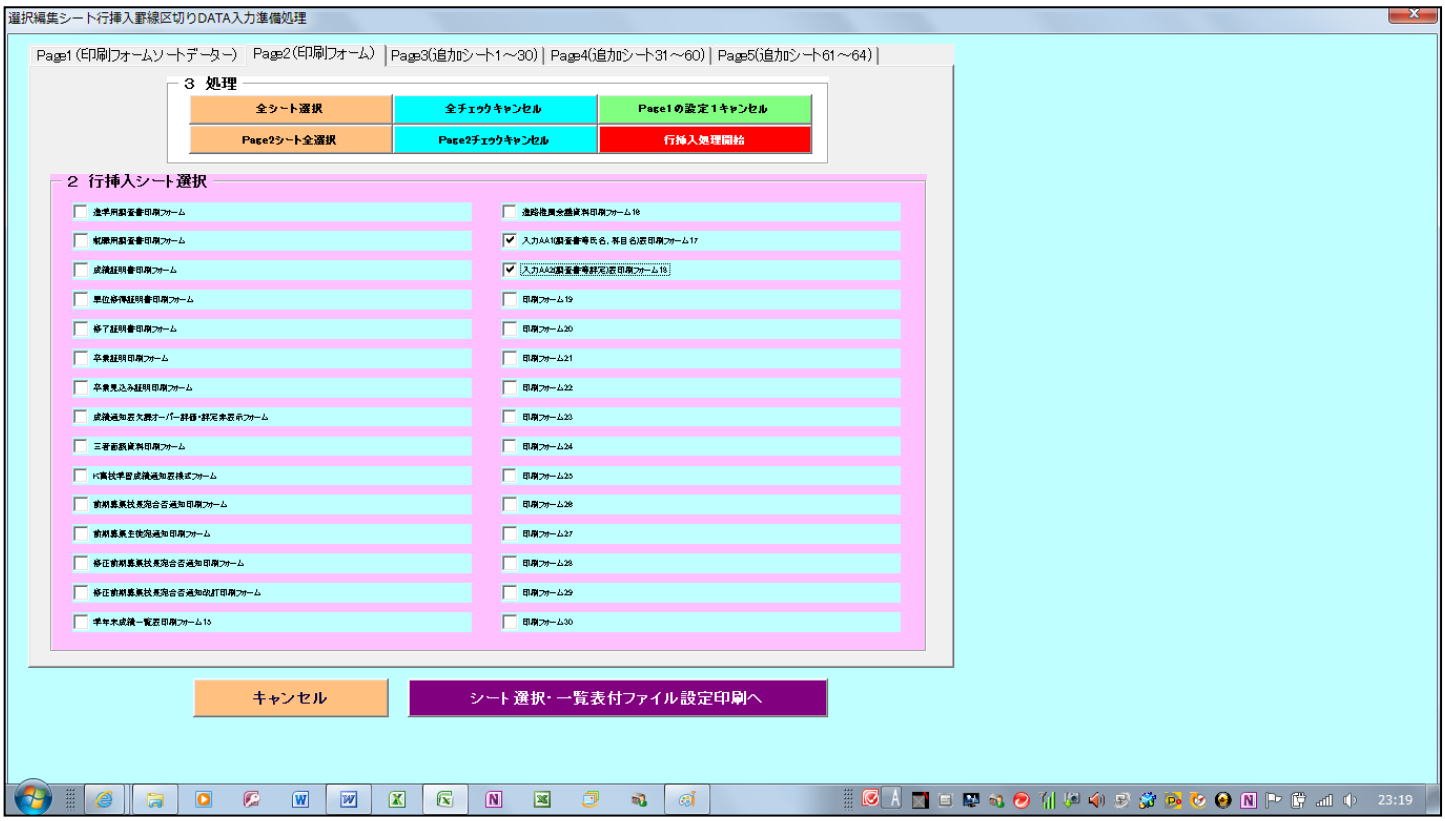


図 F5968

図 F5969

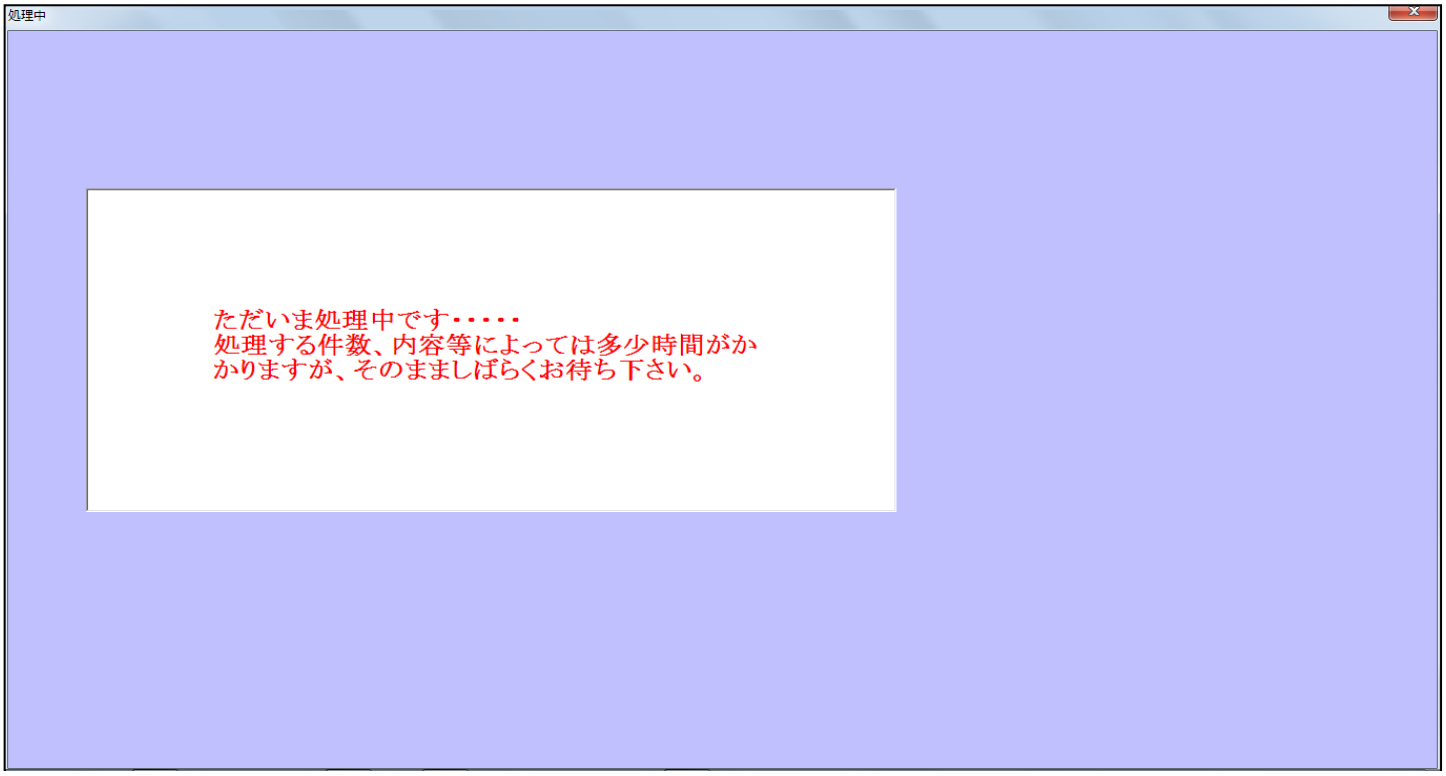


図 F5970

図 F5971

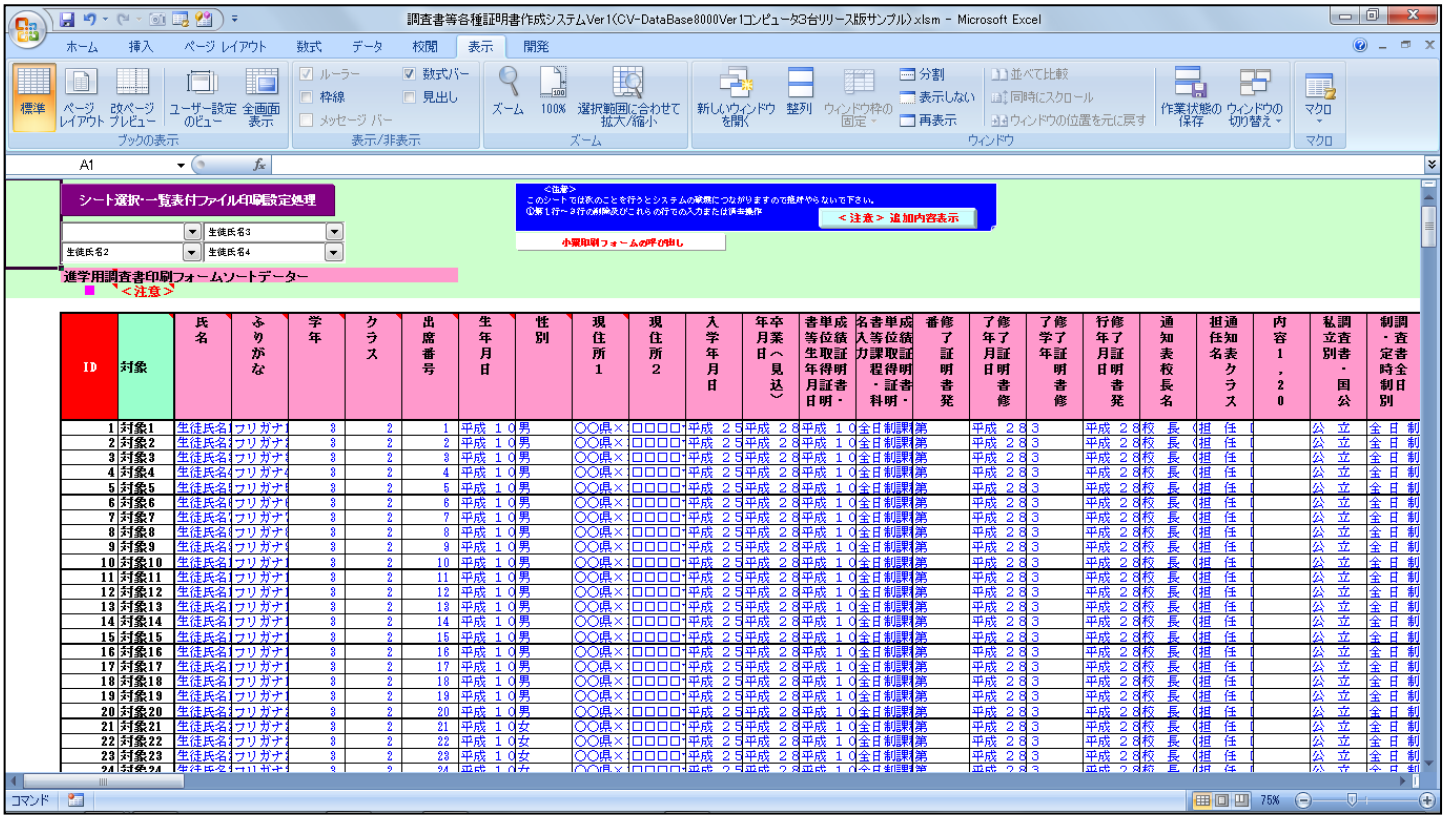


図 F5972

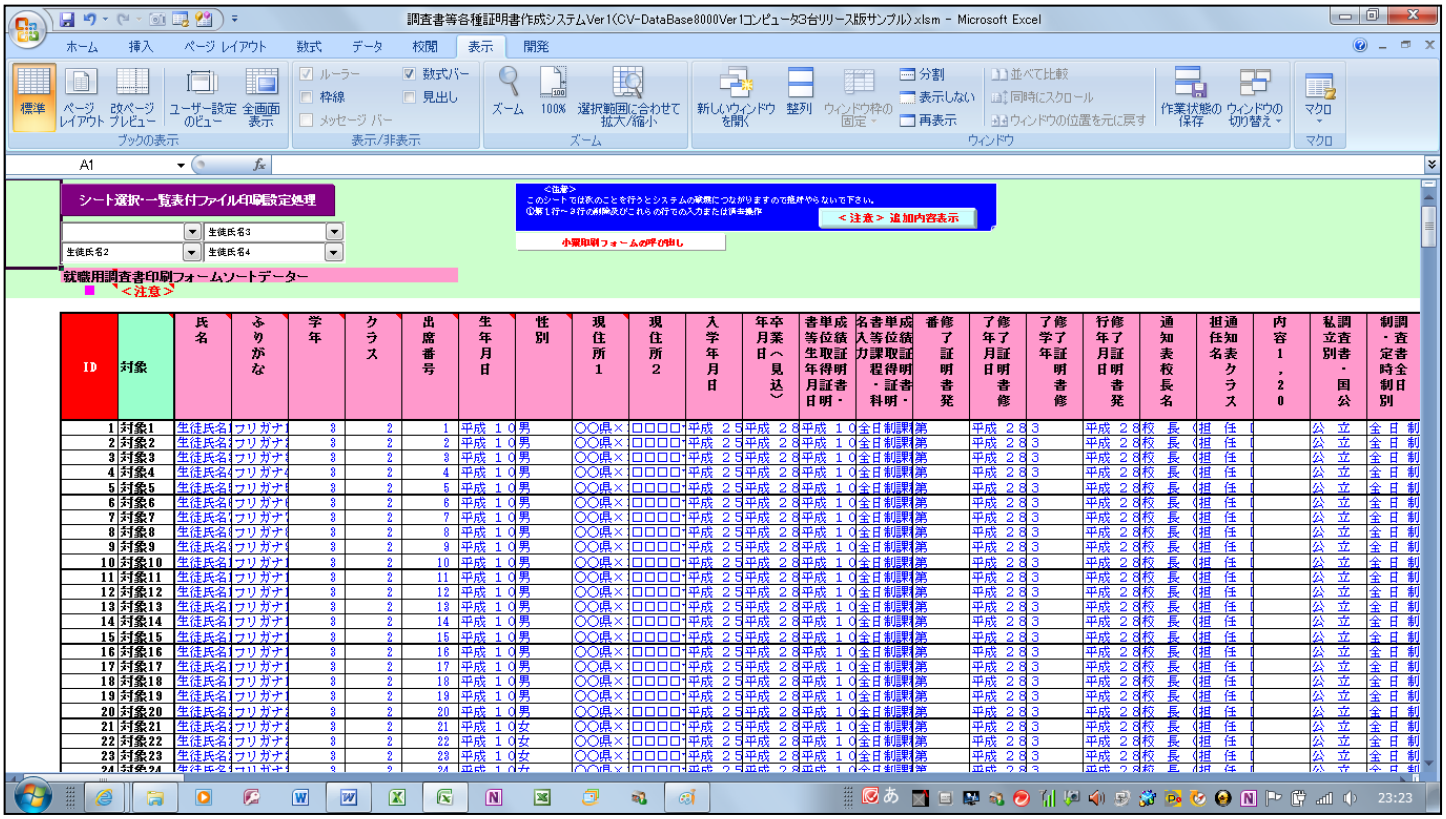
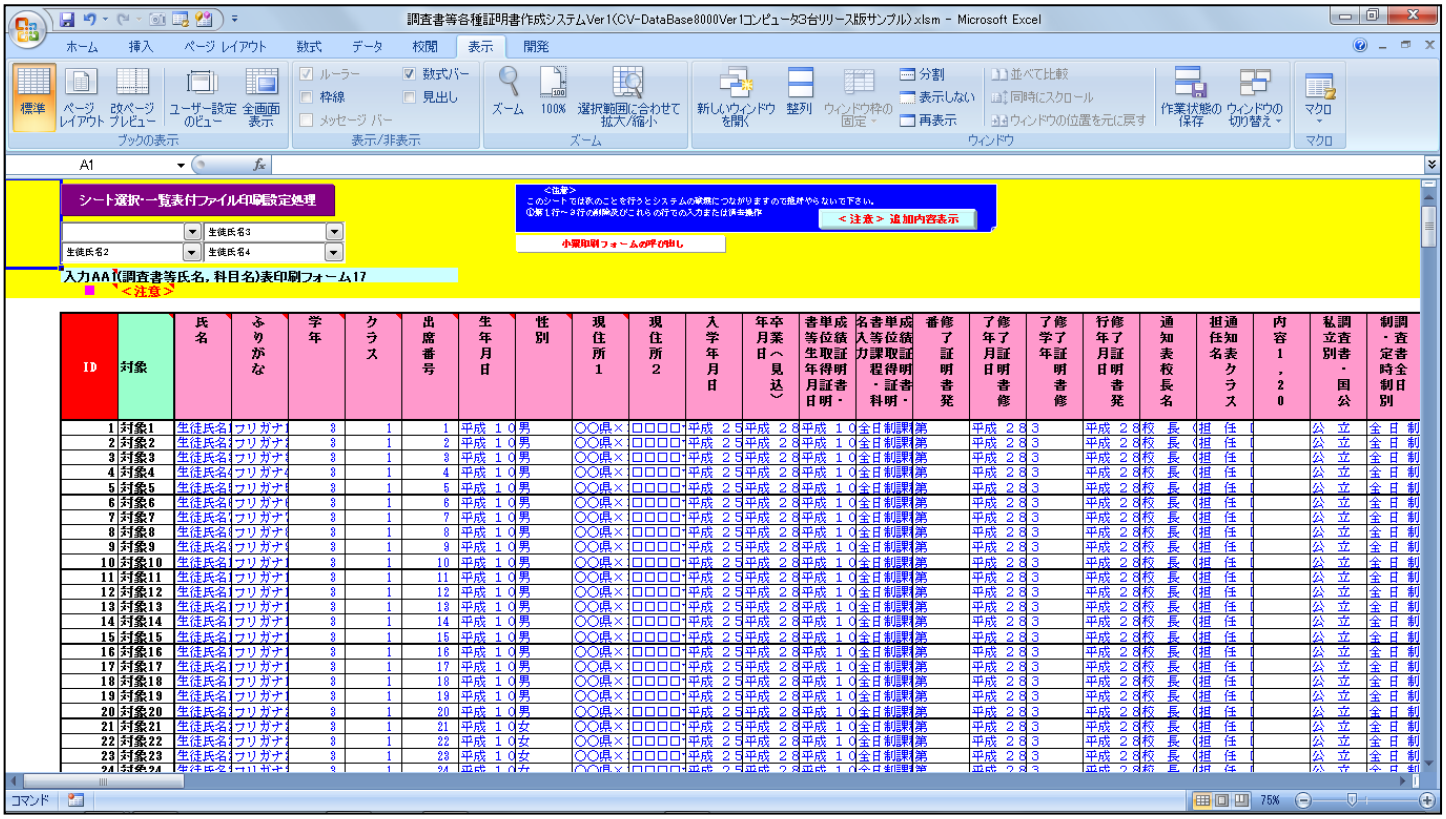


図 F5973



調査書等各種証明書作成システムVer1(CV-DataBase8000Ver1コンピュータ3台リリース版サンプル).xlsm - Microsoft Excel

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

入力AA1(調査書等氏名，科目名)表印刷フォーム17

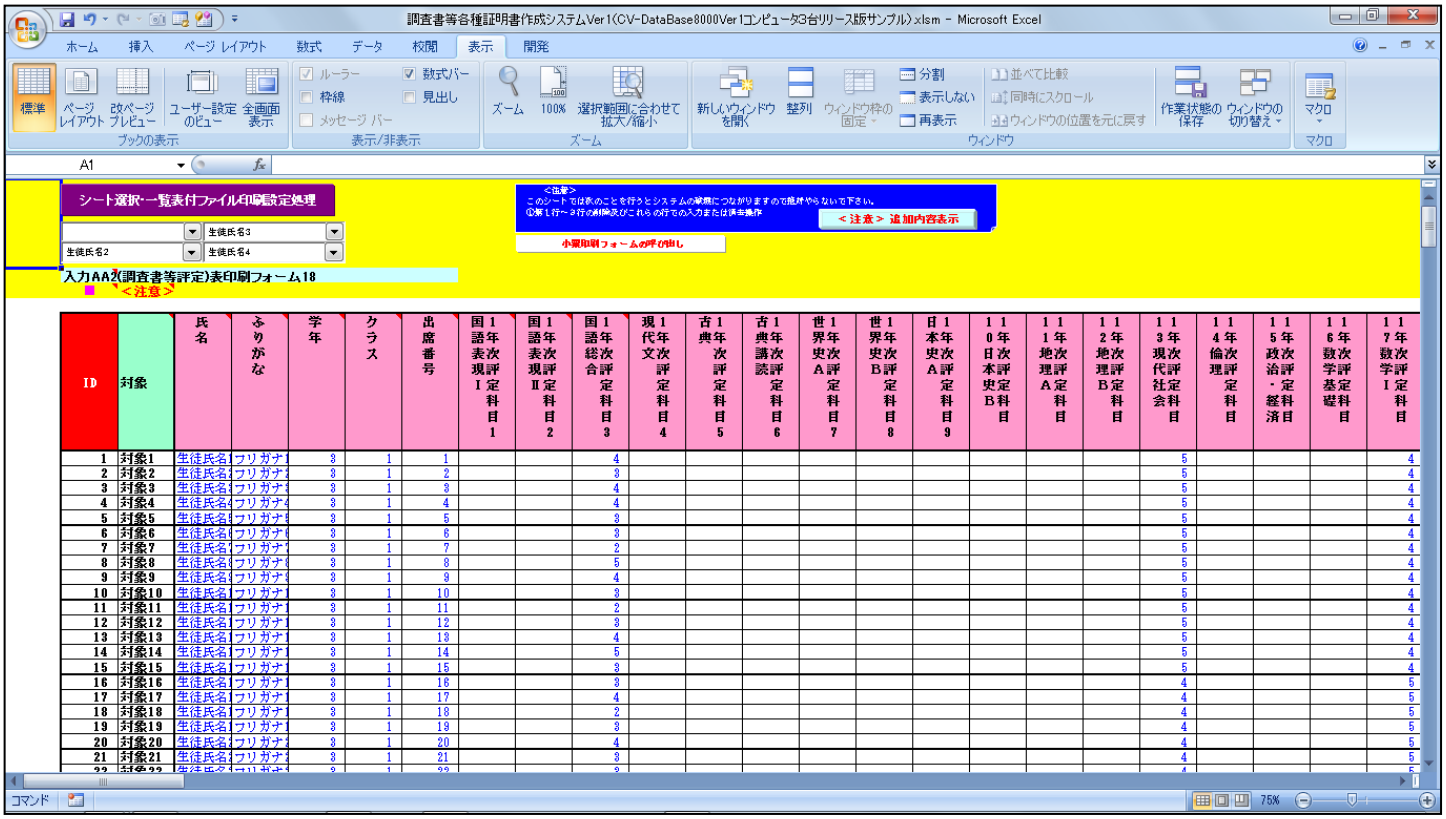
＜注意＞

＜注意＞ 追加内容表示

小窓取引フォームの呼び出し

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	年卒業月日（見込）	成績単位等取得証明書・科目	成績単位等取得証明書・科目	名入力課程証書	番修了証明書発	了修年月証明書修	了修学年証明書修	行修年了月証明書発	通知表校長名	担任名・クラス	内容1,20	私立・国公立別	調査書・証明書発行時全日制・定時制別
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
2	対象2	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	2	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
3	対象3	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	3	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
4	対象4	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	4	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
5	対象5	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	5	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
6	対象6	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	6	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
7	対象7	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	7	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
8	対象8	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	8	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
9	対象9	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	9	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
10	対象10	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	10	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
11	対象11	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	11	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
12	対象12	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	12	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
13	対象13	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	13	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
14	対象14	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	14	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
15	対象15	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	15	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
16	対象16	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	16	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
17	対象17	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	17	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
18	対象18	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	18	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
19	対象19	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	19	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
20	対象20	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	20	平成10	男	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
21	対象21	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	21	平成10	女	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
22	対象22	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	22	平成10	女	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
23	対象23	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	23	平成10	女	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制
24	対象24	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	24	平成10	女	○○県×	□□□□	平成25	平成28	平成10	全日制	課程	第	平成28	3	平成28	校長	（担任		公立	全日制

図 F5974



調査書等各種証明書作成システムVer1(CV-DataBase8000Ver1コンピュータ3台リリース版サンプル).xlsm - Microsoft Excel

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

入力AA2(調査書等評定)表印刷フォーム18

＜注意＞

＜注意＞ 追加内容表示

小窓取引フォームの呼び出し

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	国1語年表次現評Ⅰ定科目1	国1語年表次現評Ⅱ定科目2	国1語年総次合評定科目3	現1代年文次評定科目4	古1典年次評定科目5	古1典年講次読評定科目6	世1界年史次A評定科目7	世1界年史次B評定科目8	日1本年史次A評定科目9	11 0年日次本評史定B科目	11 1年地次理評A定科目	11 2年地次理評B定科目	11 3年現次代評社定会科目	11 4年倫次理評定科目	11 5年政次治評・定経科済目	11 6年数次学評基定礎科目	11 7年数次学評Ⅰ定科目
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1			4										5				4
2	対象2	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	2			3										5				4
3	対象3	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	3			4										5				4
4	対象4	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	4			4										5				4
5	対象5	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	5			3										5				4
6	対象6	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	6			3										5				4
7	対象7	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	7			2										5				4
8	対象8	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	8			5										5				4
9	対象9	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	9			4										5				4
10	対象10	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	10			3										5				4
11	対象11	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	11			2										5				4
12	対象12	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	12			3										5				4
13	対象13	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	13			4										5				4
14	対象14	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	14			5										5				4
15	対象15	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	15			3										5				4
16	対象16	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	16			3										4				5
17	対象17	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	17			4										4				5
18	対象18	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	18			2										4				5
19	対象19	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	19			3										4				5
20	対象20	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	20			4										4				5
21	対象21	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	21			3										4				5

図 F5975

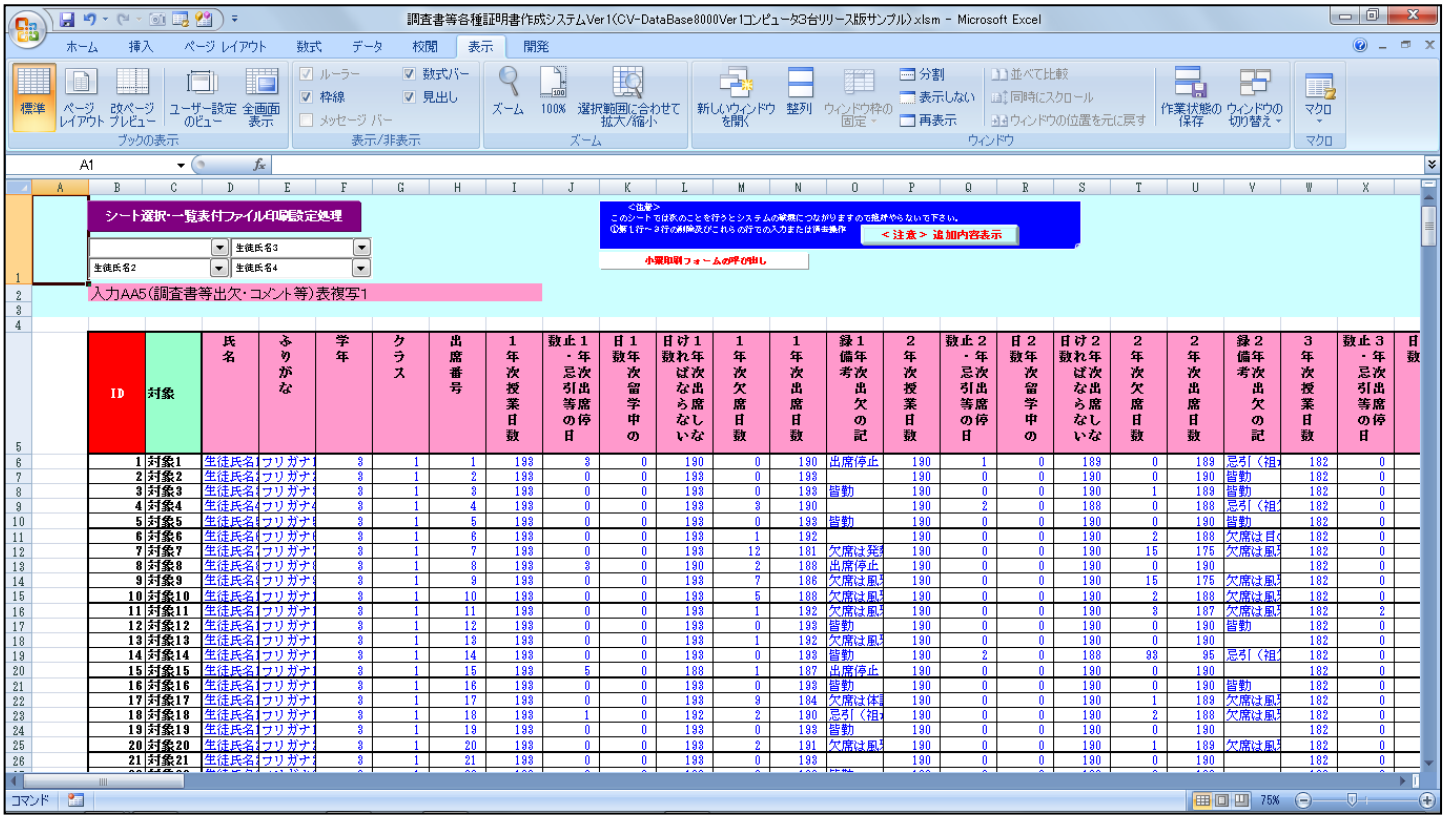


図 F5976

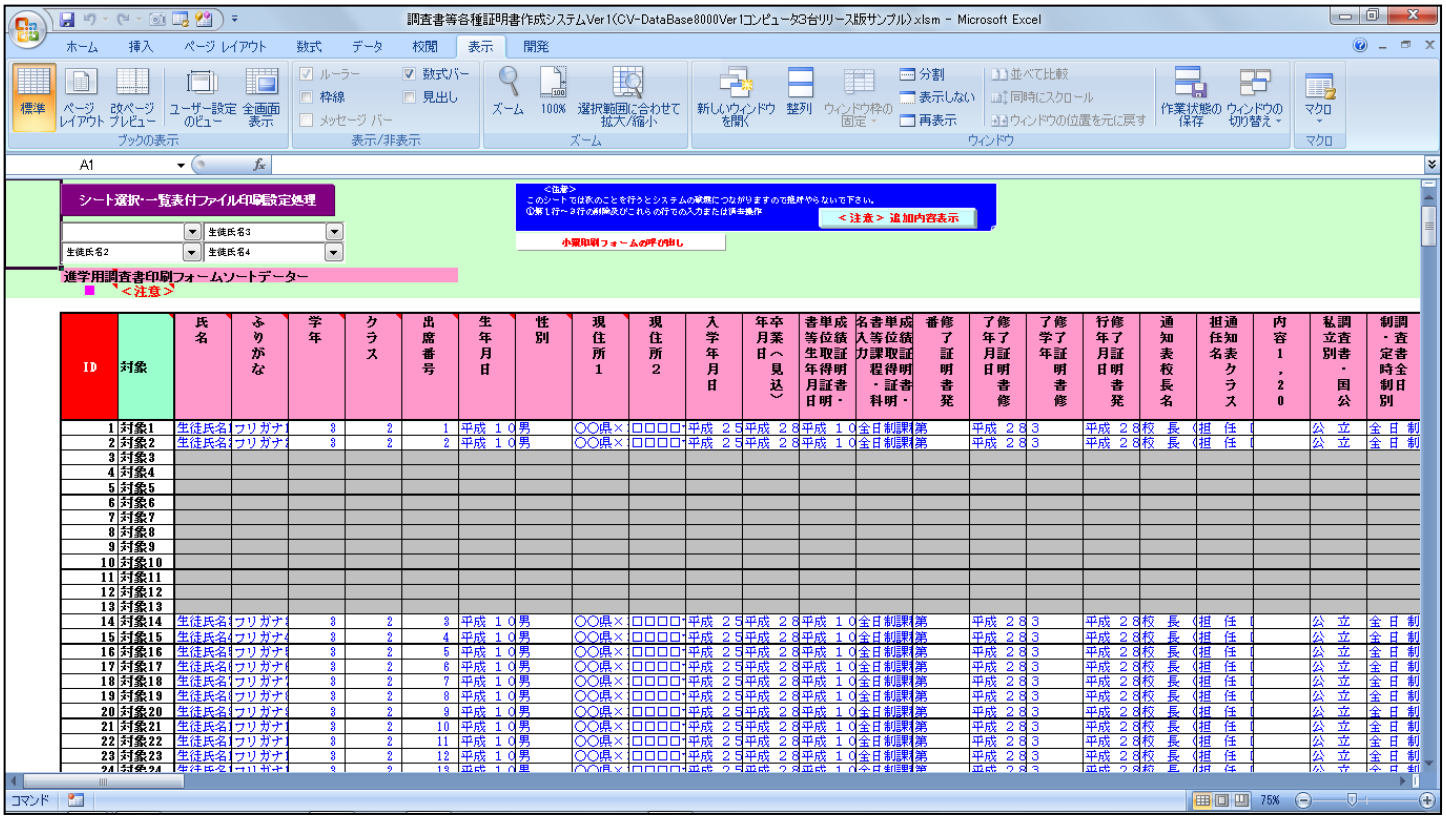


図 F5977

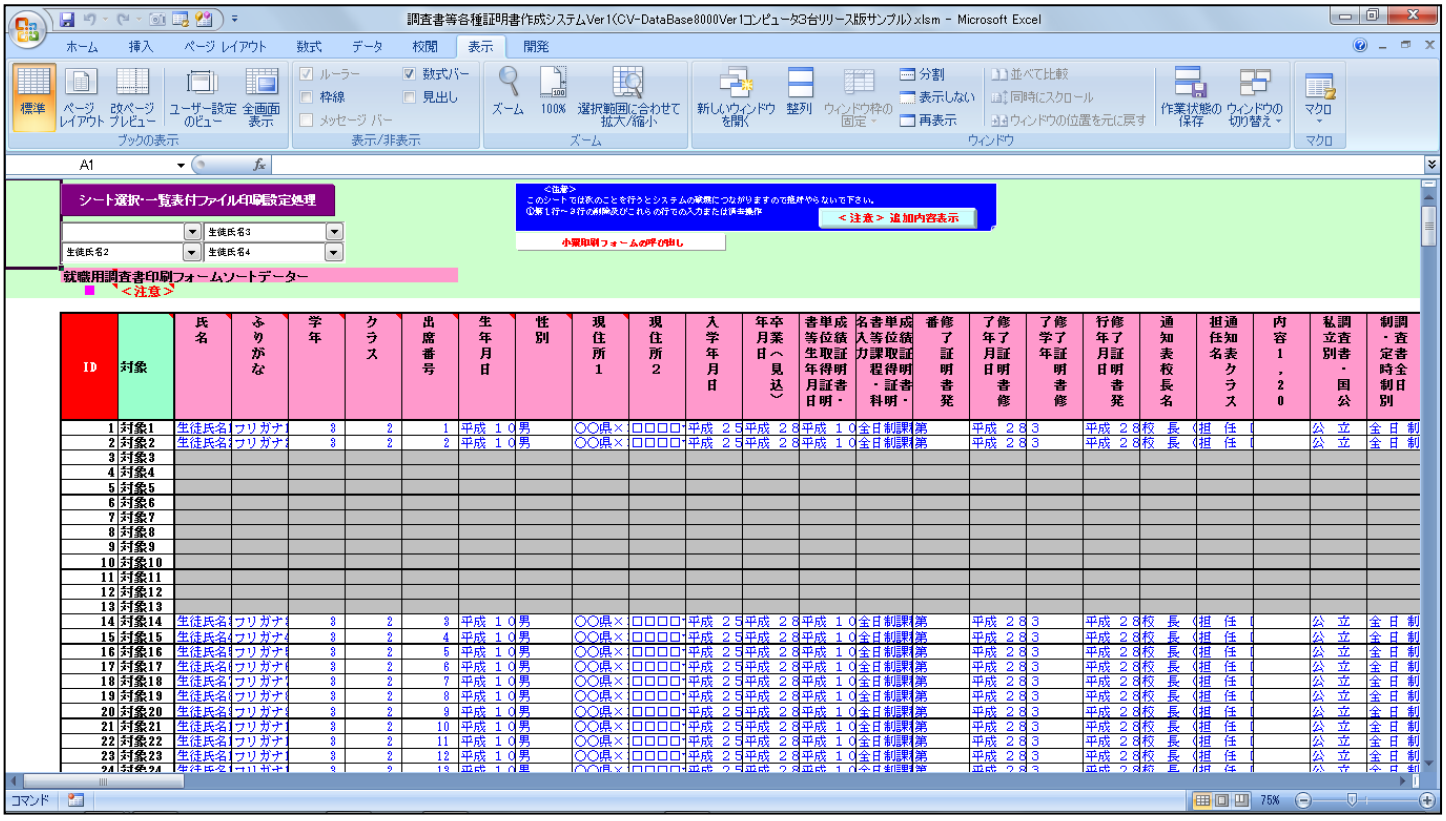


図 F5978

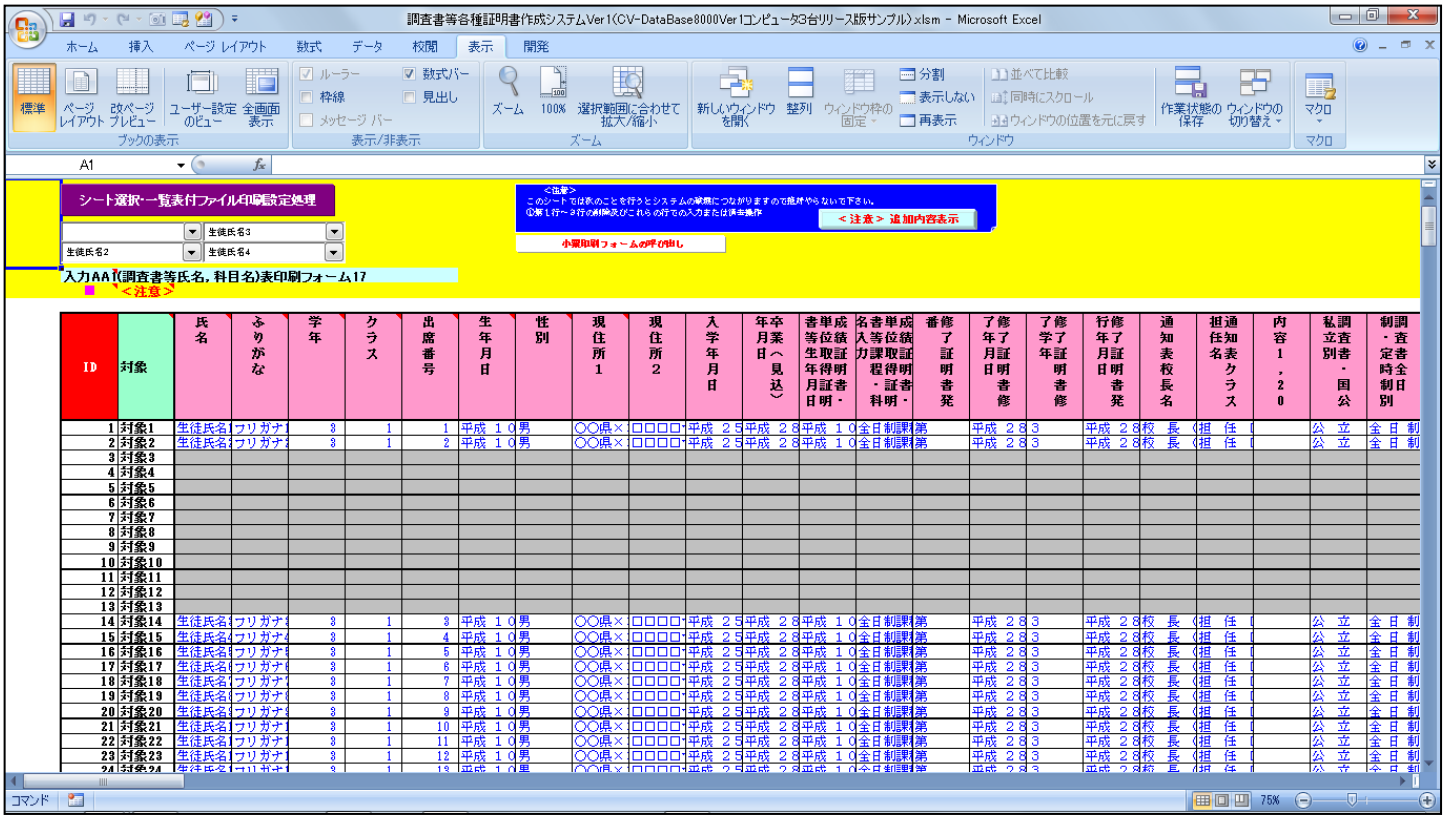


図 F5979

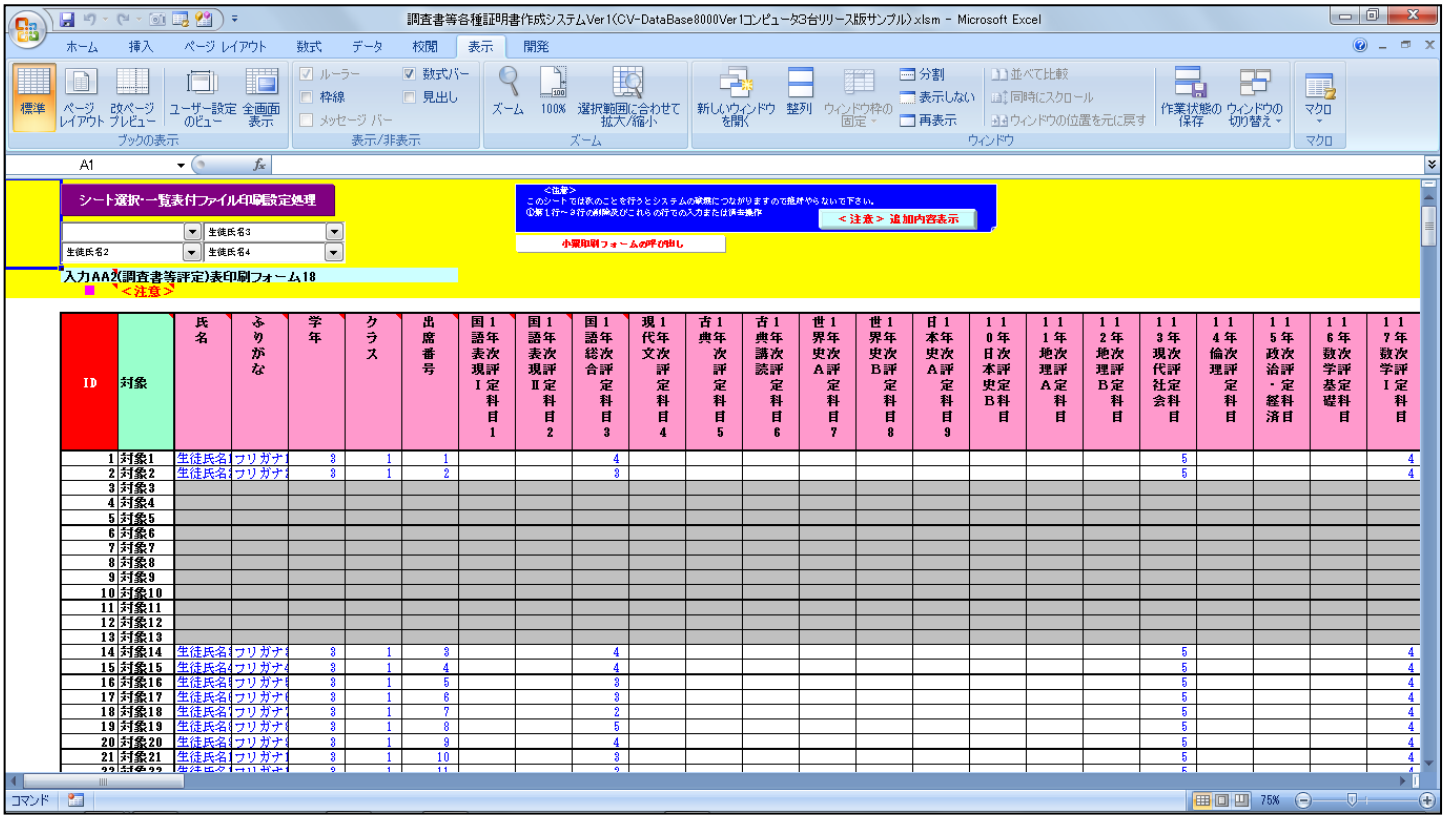
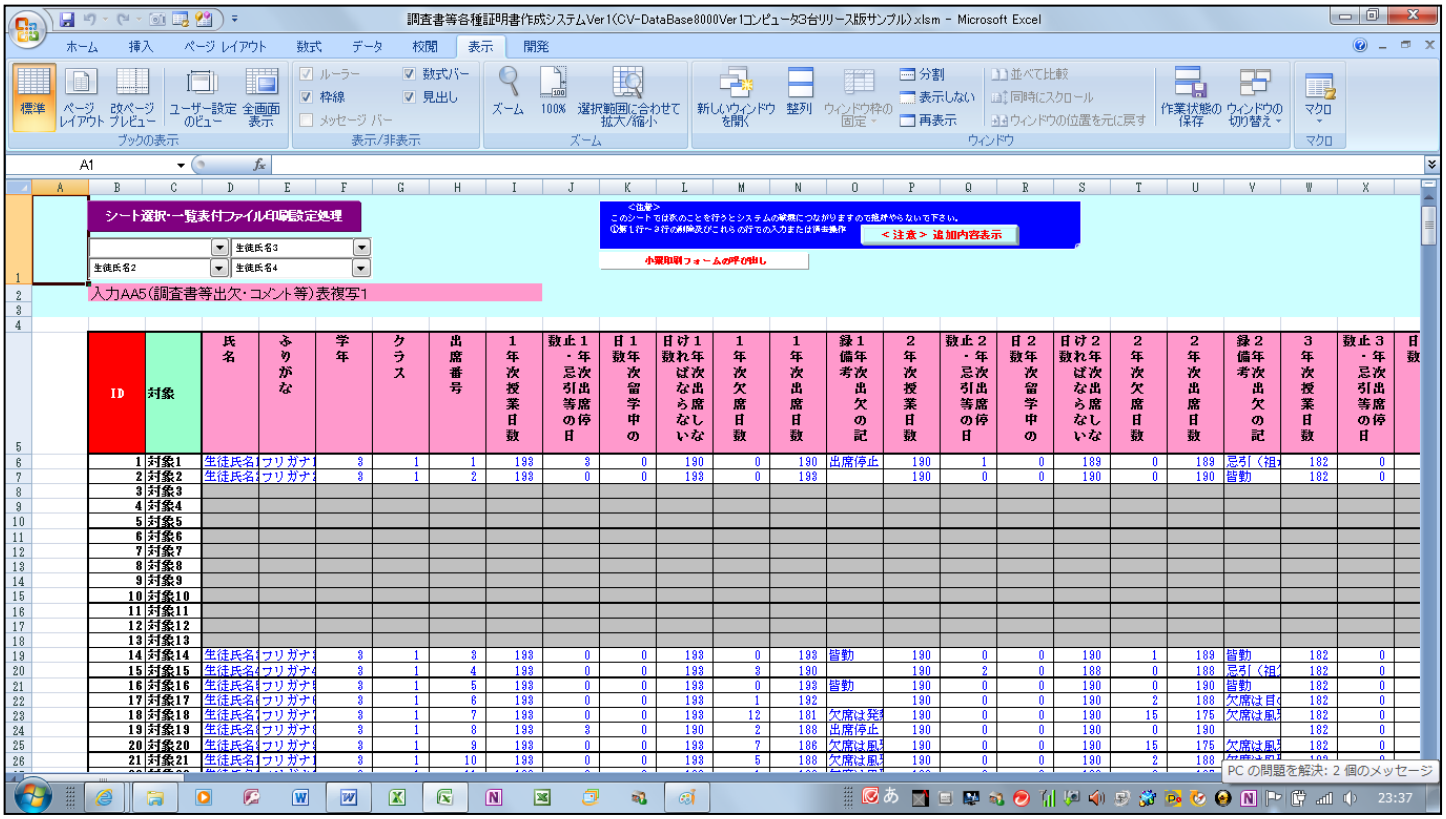


図 F5980



（10）コマンドボタン選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理呼出の機能：

ユーザーフォーム「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理」を呼び出す機能を持っています。

ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて解説していきます。

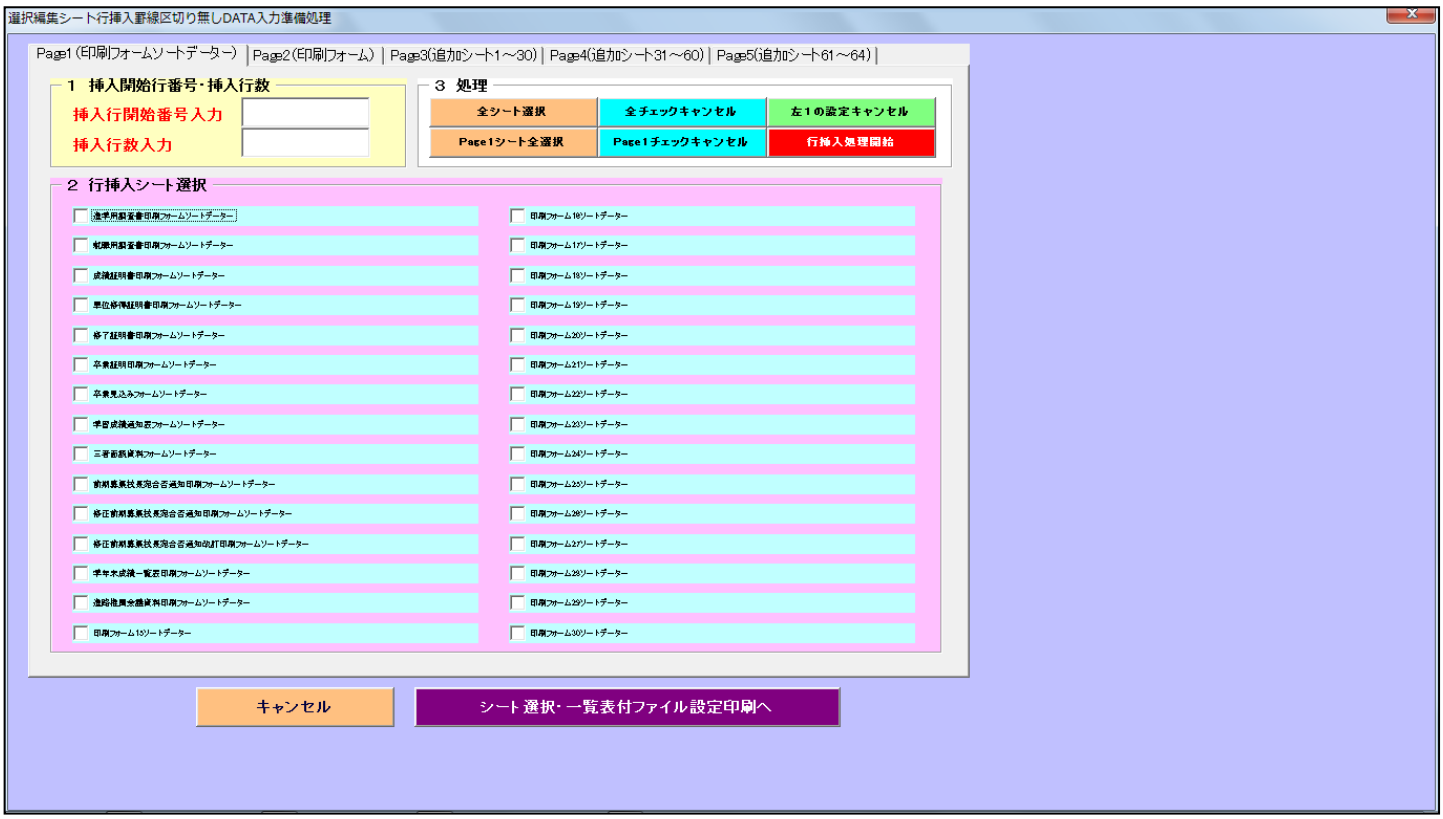
下の図 F5981 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「処理呼出６」の画面です。この画面のコマンドボタン

選択編集シート行挿入罫線区切り無しDATA入力準備処理呼出

をクリックすると、更にその下の図 F5982 のユーザーフォーム「選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理」の画面になります。

図 F5981

図 F5982



選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理の機能

選択した「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シート、「印刷フォーム」シート、「追加シート」の 3 種類のシートに「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

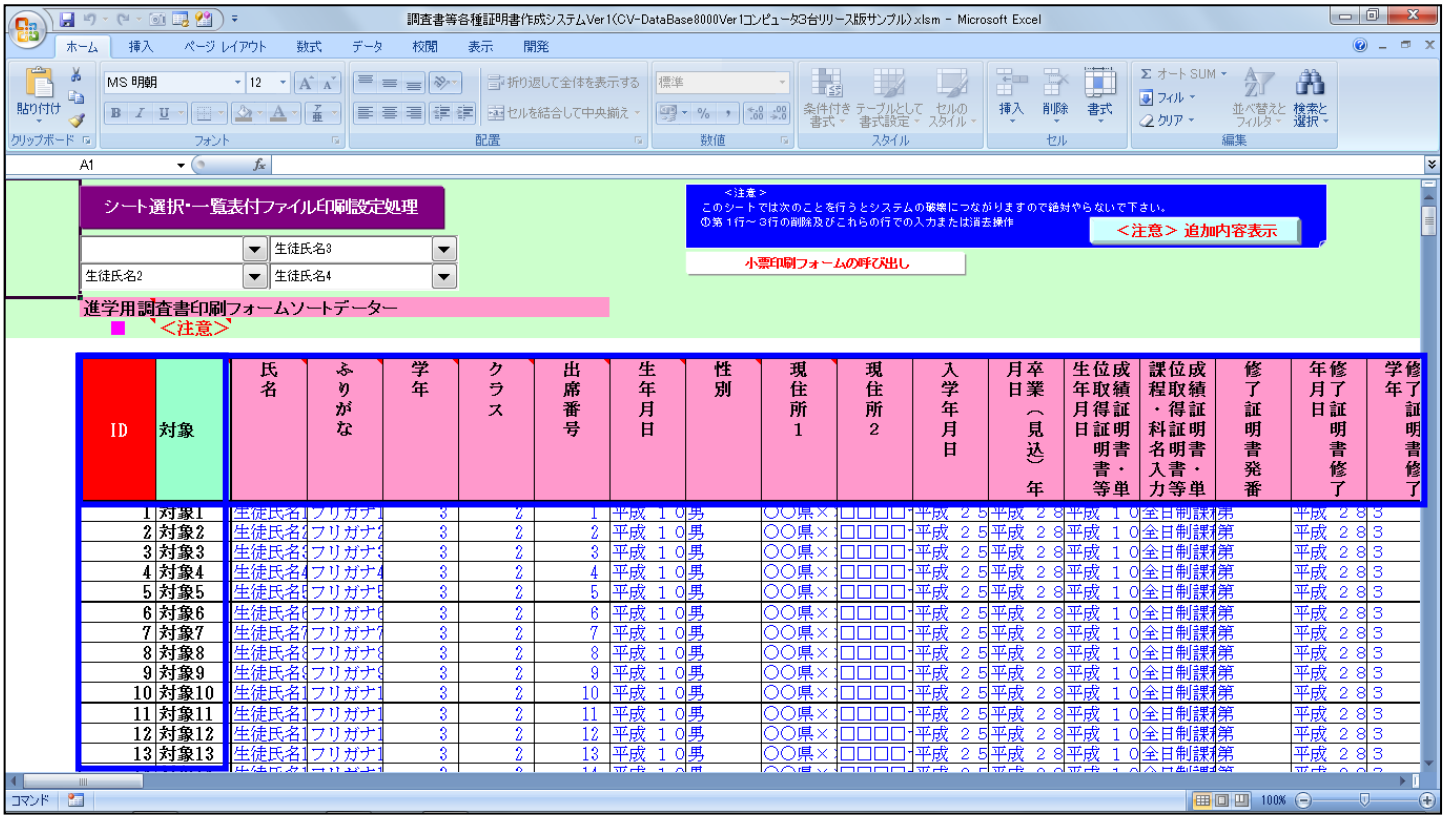
また、このファイルシステムには、逆に「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シート、「印刷フォーム」シート、「追加シート」の 3 種類のシートの「入力シート」から複写した表データーを「入力シート」へ複写するマクロ機能が備わっておりますので「入力シート」の表データーの編集をこれらの「編集シート」上で安全に行うこともできます。

この処理を実行するにあたっての注意点を述べます。

「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シート、「印刷フォーム」シート、「追加シート」の 3 種類のシートに複写した場合、複写後は行や列を挿入または削除等を行い、あるいは、セルを挿入または削除等をして、複写先の「編集シート」の表のセルの位置等を変しまったり行・列の見出しを空白にすると正常な処理ができません。場合によってはシステムの破壊ともなりますのでくれぐれもご注意ください。

例えば、次の図 F5983 は「入力シート」の 1 つである「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」を「編集シート」の「印刷フォームソートデーター」の一つである「進学用調査書印刷フォームソートデー ター」シートに複写したものです。図 F5983 の　　で囲まれたセルの番地が変わるような操作やセルが空白となるような操作をすると正常な処理ができなくなります。

図 F5983



このユーザーフォームには５つのタブ「Page1(印刷フォームソートデーター)」、「Page2(印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」があります。

A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能

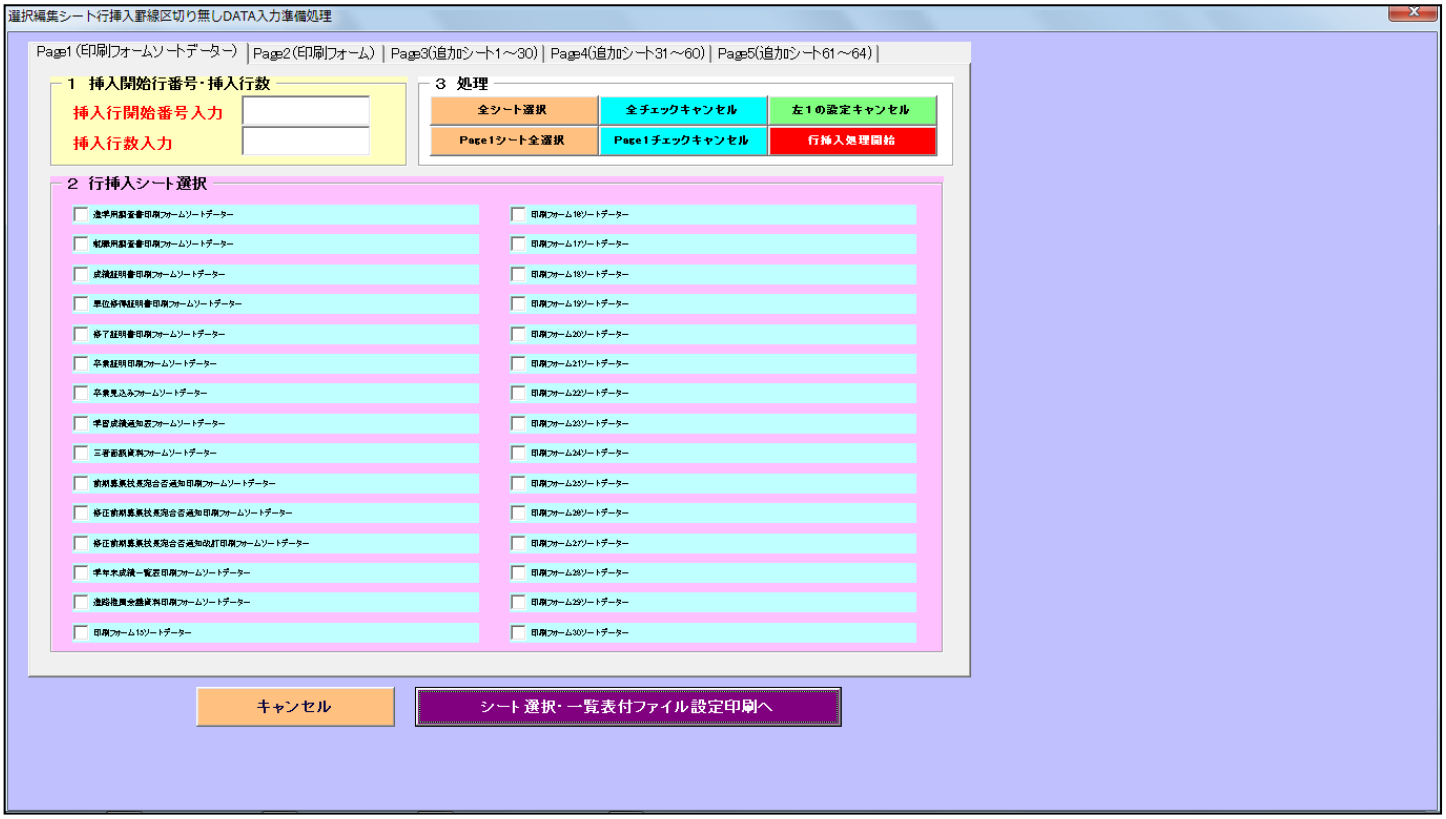
選択した「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シートに「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

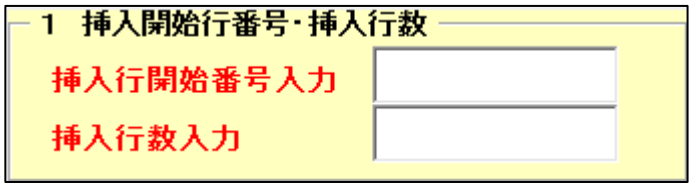
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターによる行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「印刷フォーム 1 ソートデーター」～「印刷フォーム 30 ソートデーター」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

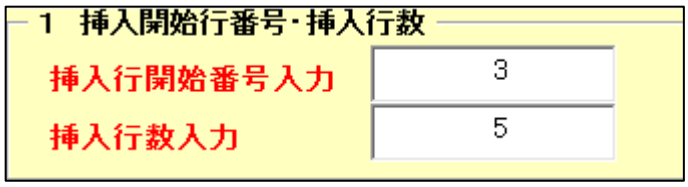
下の図 F5984 はタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」の画面です。

図 F5984



上の図 F5984 の 

の部分に



と入力し、チェックボックス

にチェックを入れて

とし、

図 F5984 の設定を下の図 F5985 のように行い、図 F5985 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理」が開始され、途中 下の図 F5986 のユーザーフォーム表示され更にその下の図 F5987 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理」が完了します。

図 F5985

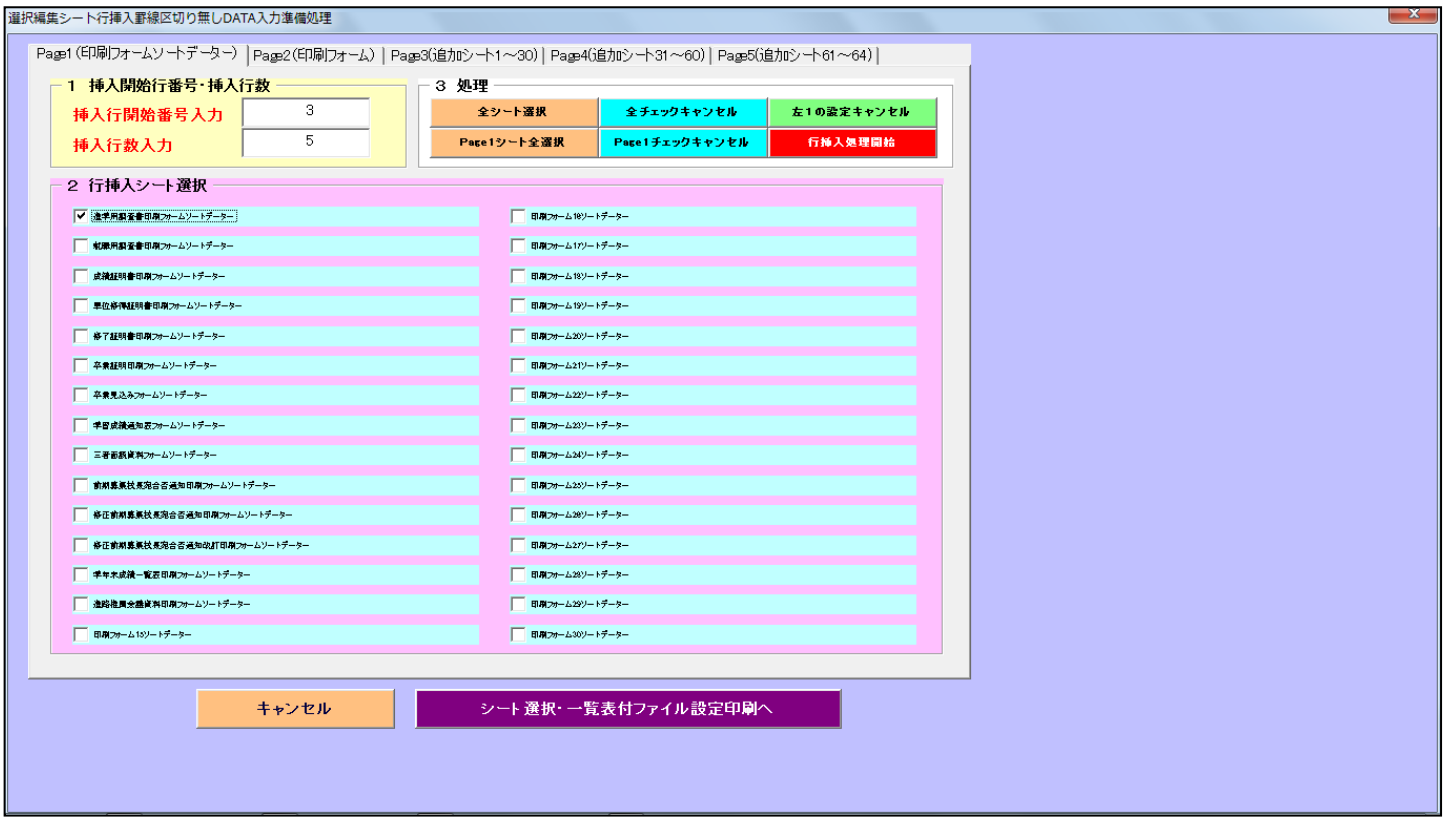


図 F5986

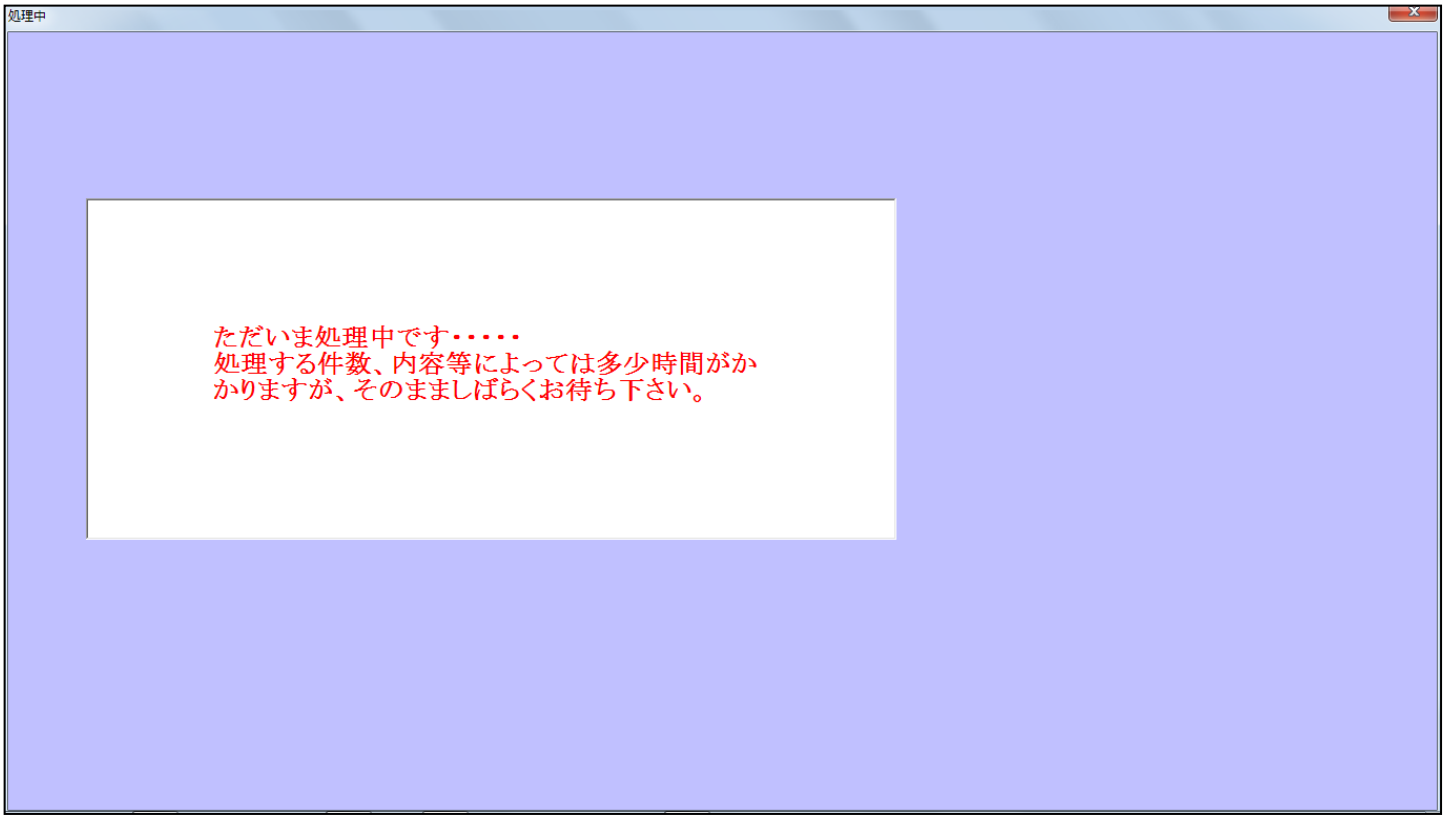
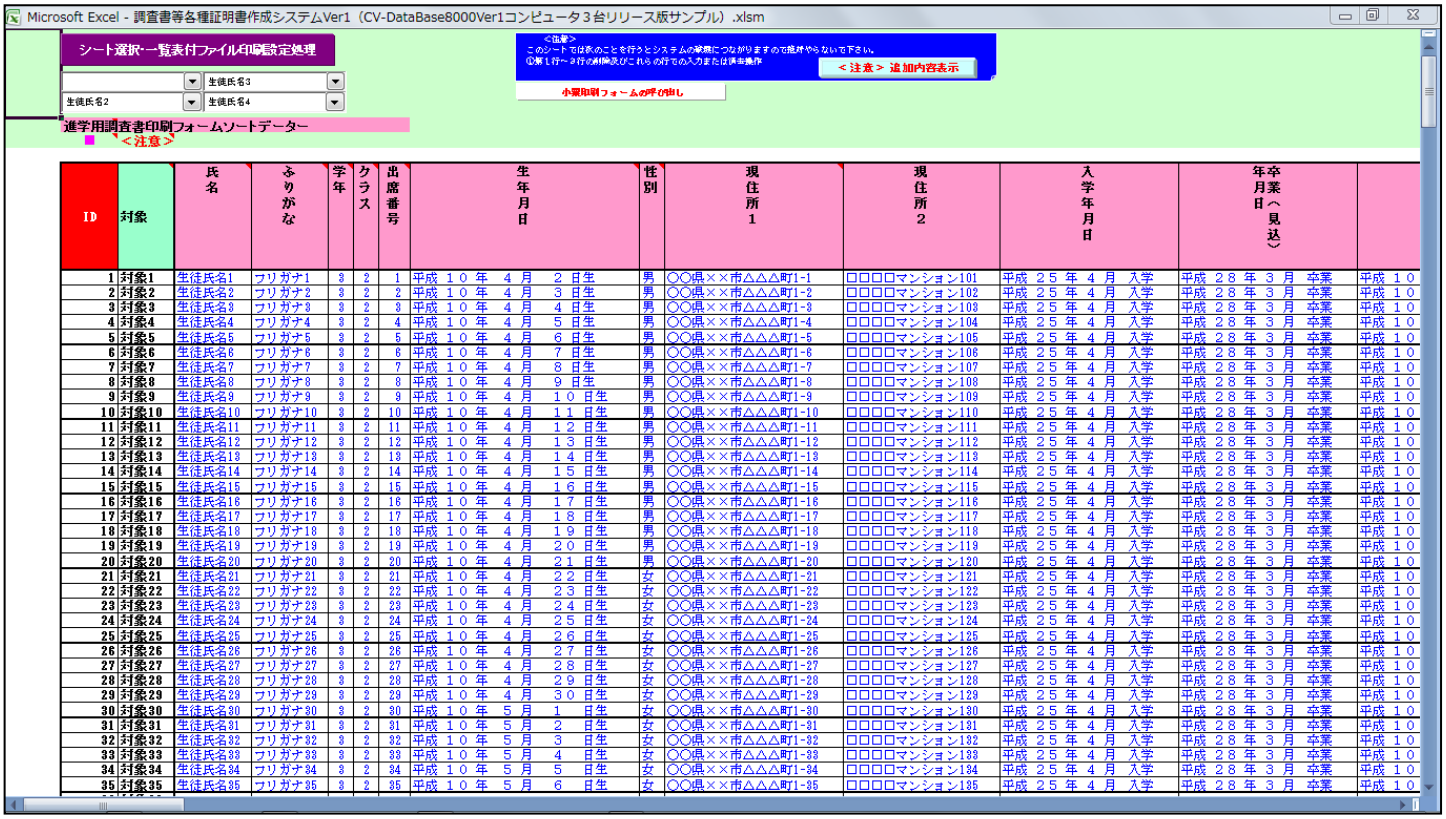


図 F5987

上の選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理により、処理対象のシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」の選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理前および選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理後の状況はそれぞれ下の図 F5988、図 F5989 のようになります。

図 F5988



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

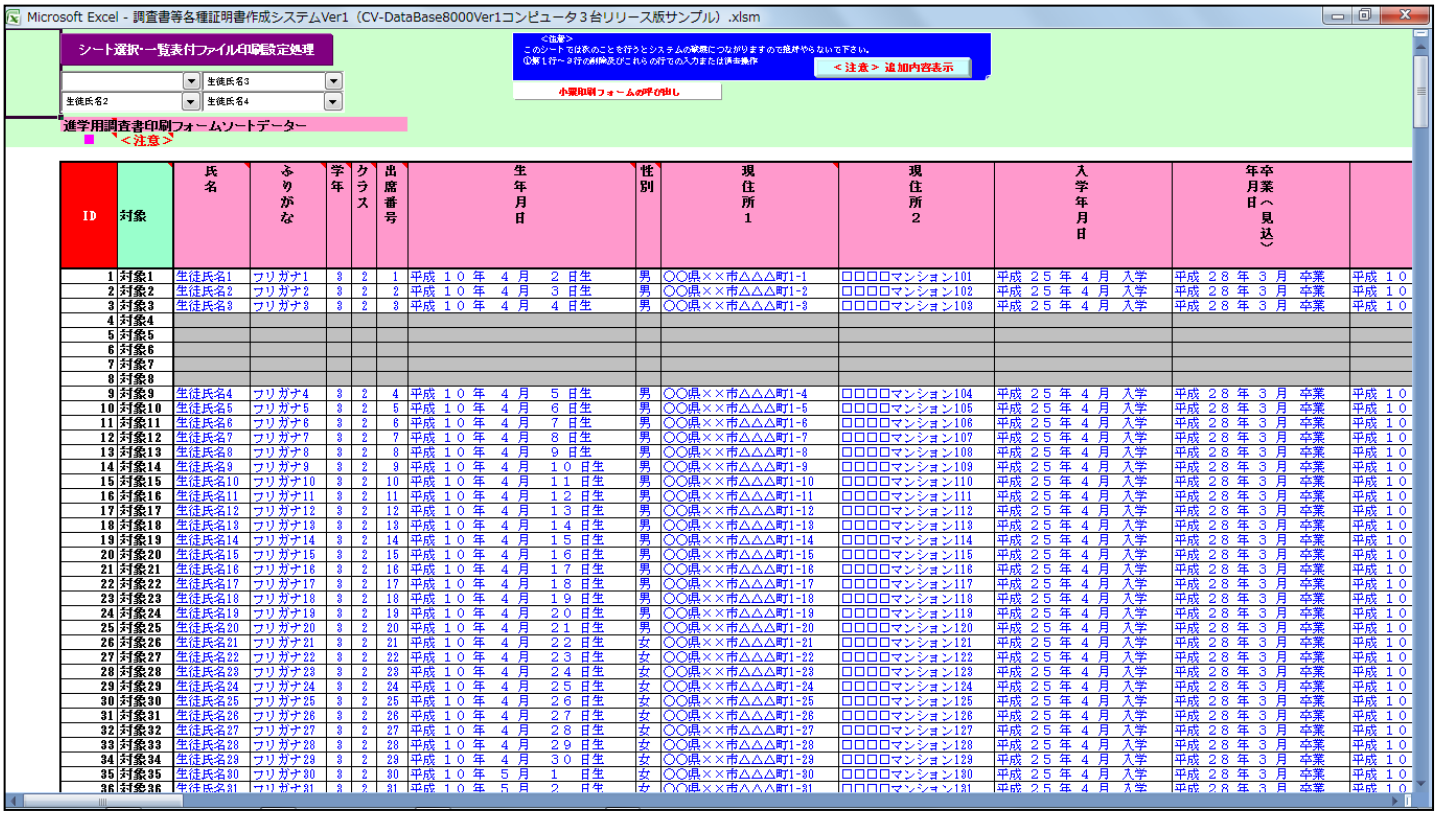
＜注意＞
このシートでは表のことを行うとシステムの破損につながりますので絶対やらないで下さい。
◎第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または操作
＜注意＞ 追加内容表示

小票印刷フォームの呼び出し

進学用調査書印刷フォームソートデーター
＜注意＞

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	2	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	2	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	2	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	2	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	2	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	2	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	2	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	2	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	2	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	2	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	2	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	2	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	2	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０

図 F5989



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞
このシートでは表のことを行うとシステムの破損につながりますので絶対やらないで下さい。
◎第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または操作
＜注意＞ 追加内容表示

小票印刷フォームの呼び出し

進学用調査書印刷フォームソートデーター
＜注意＞

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4												
5	対象5												
6	対象6												
7	対象7												
8	対象8												
9	対象9	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名10	フリガナ10	3	2	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名11	フリガナ11	3	2	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名12	フリガナ12	3	2	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名13	フリガナ13	3	2	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名14	フリガナ14	3	2	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名15	フリガナ15	3	2	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名16	フリガナ16	3	2	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名17	フリガナ17	3	2	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名18	フリガナ18	3	2	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名19	フリガナ19	3	2	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名20	フリガナ20	3	2	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名21	フリガナ21	3	2	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名22	フリガナ22	3	2	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
36	対象36	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０

更に上の図 F5988、図 F5989 の各段階でセル の部分をダブルクリックすると、それぞれ入力可能行数が下の図 F5990、図 F5991 のように表示されます。

図 F5990

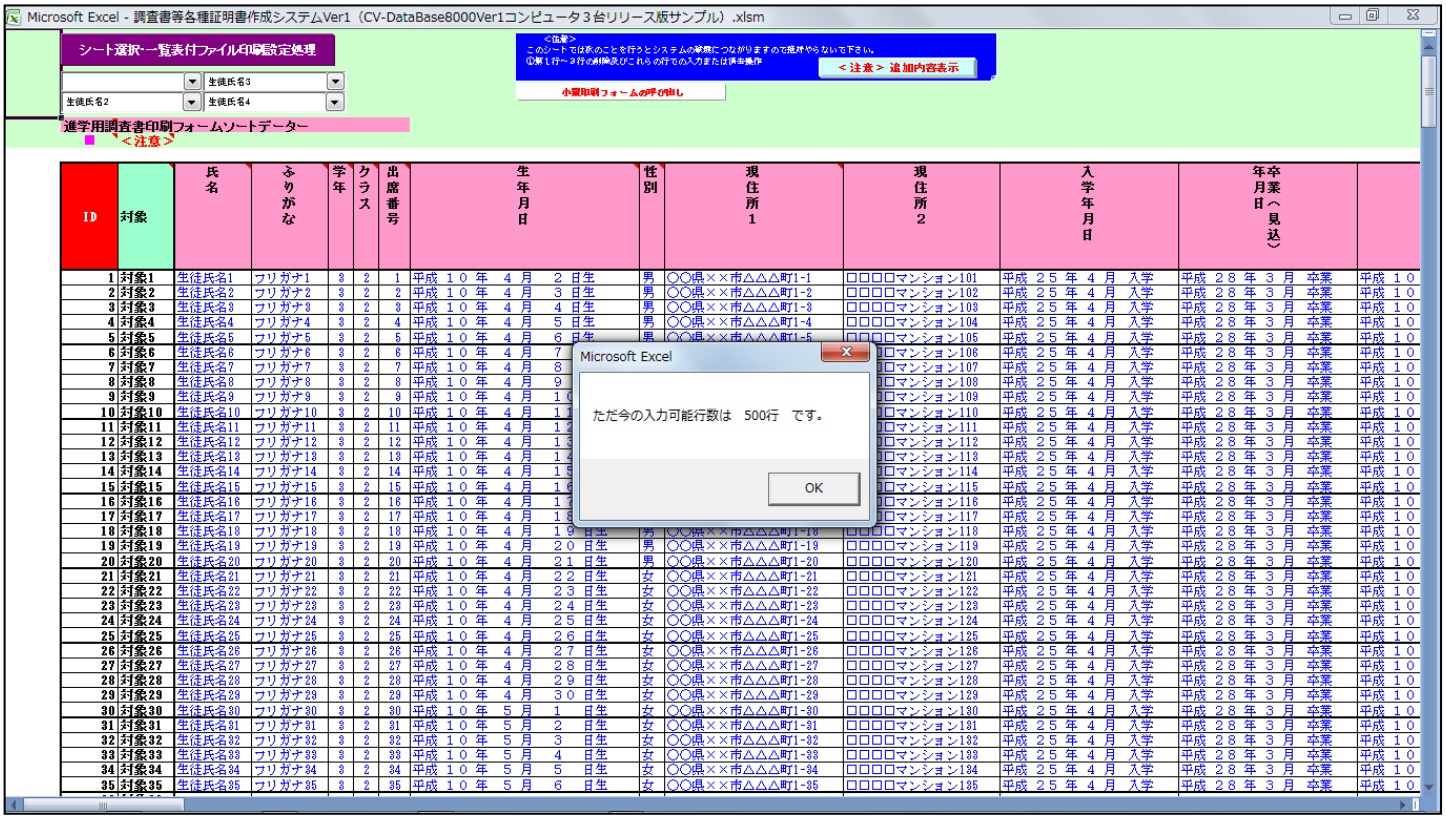
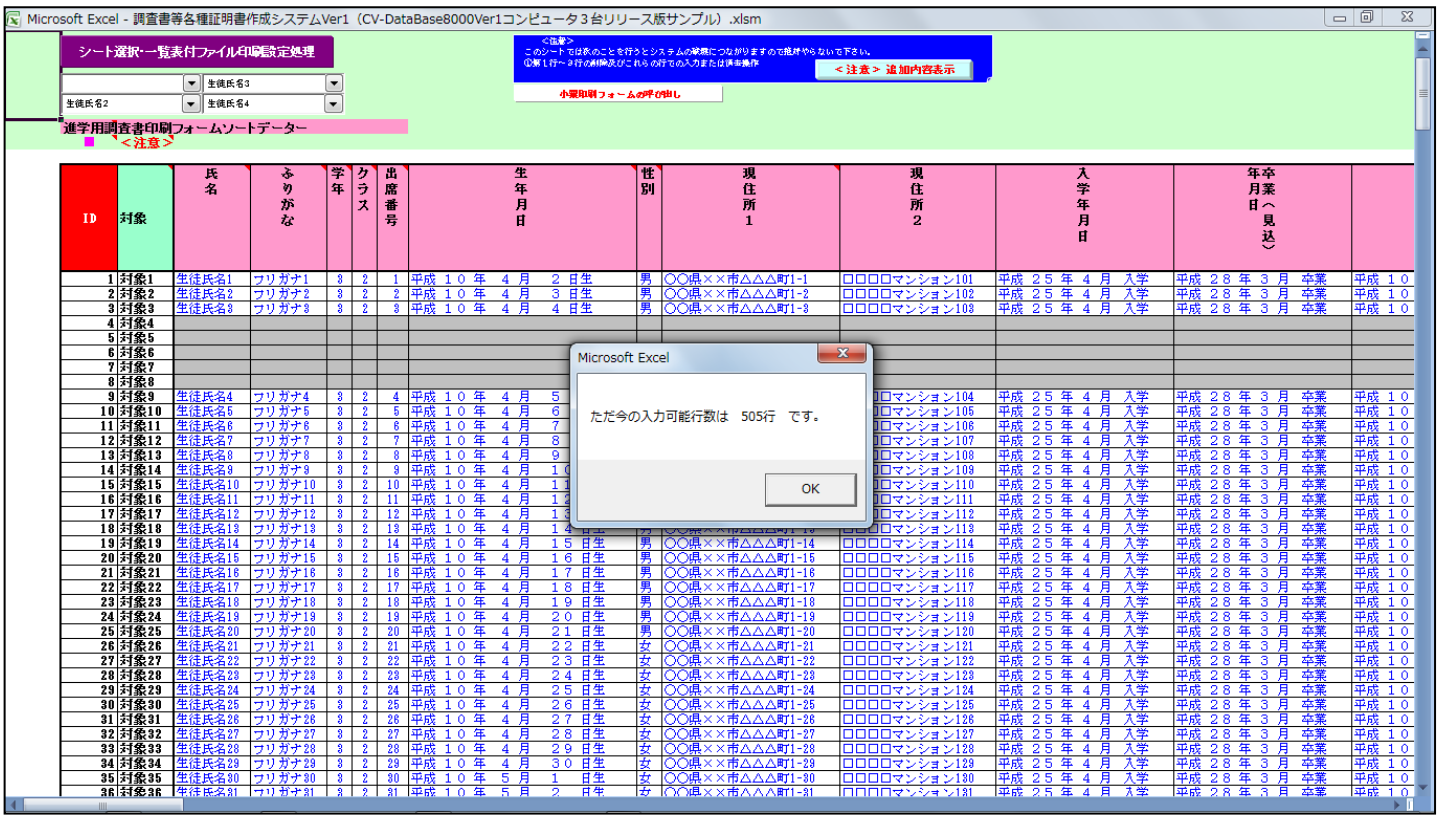


図 F5991



Ｂタブ Page2（印刷フォーム） 上の機能

選択した「編集シート」である「印刷フォーム」シートに「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

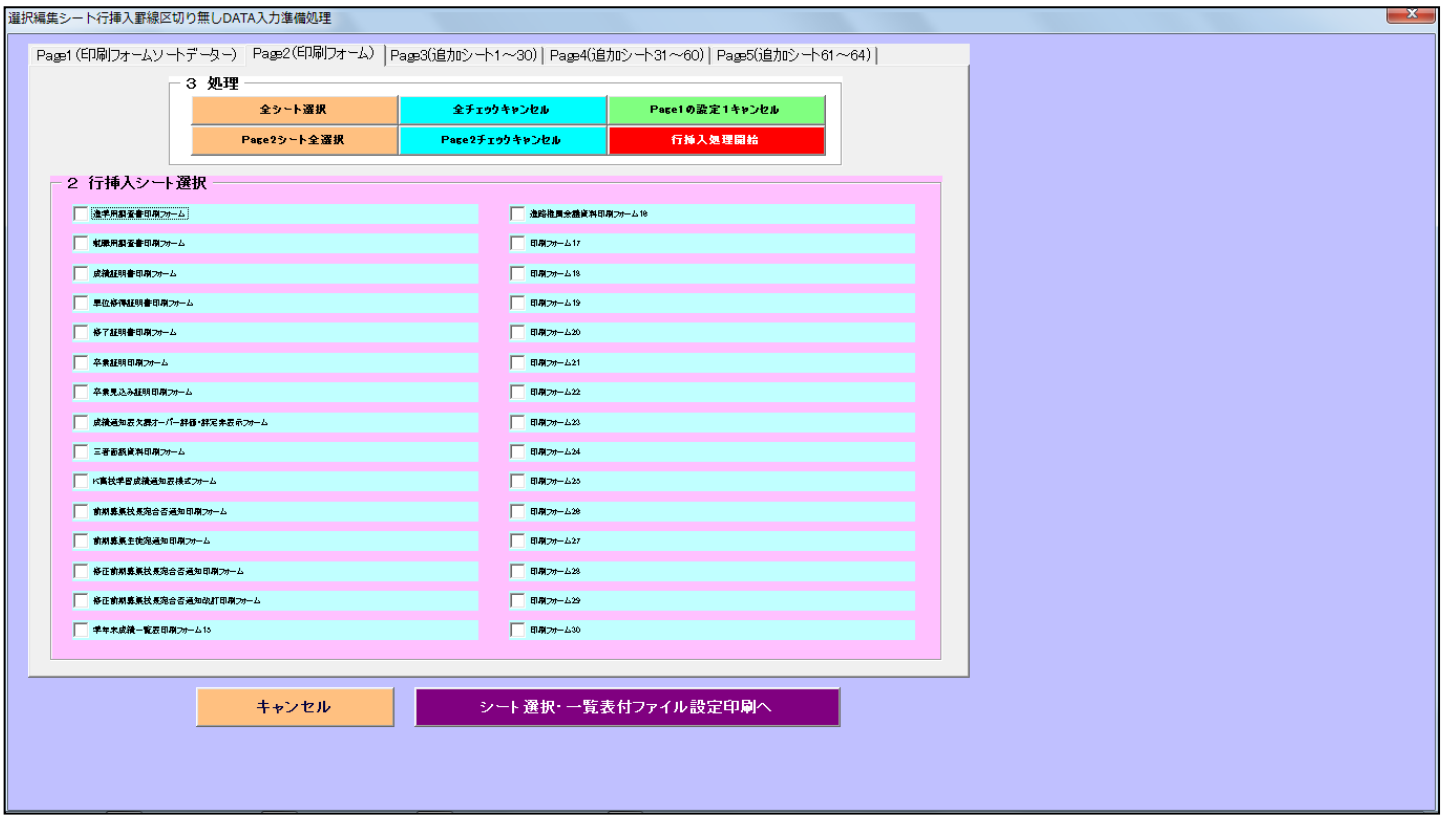
チェックボックス 印刷フォーム 1 ～ 印刷フォーム 30 による行挿入罫線区切り無し

DATA 入力準備処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「印刷フォーム 1」～「印刷フォーム 30」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

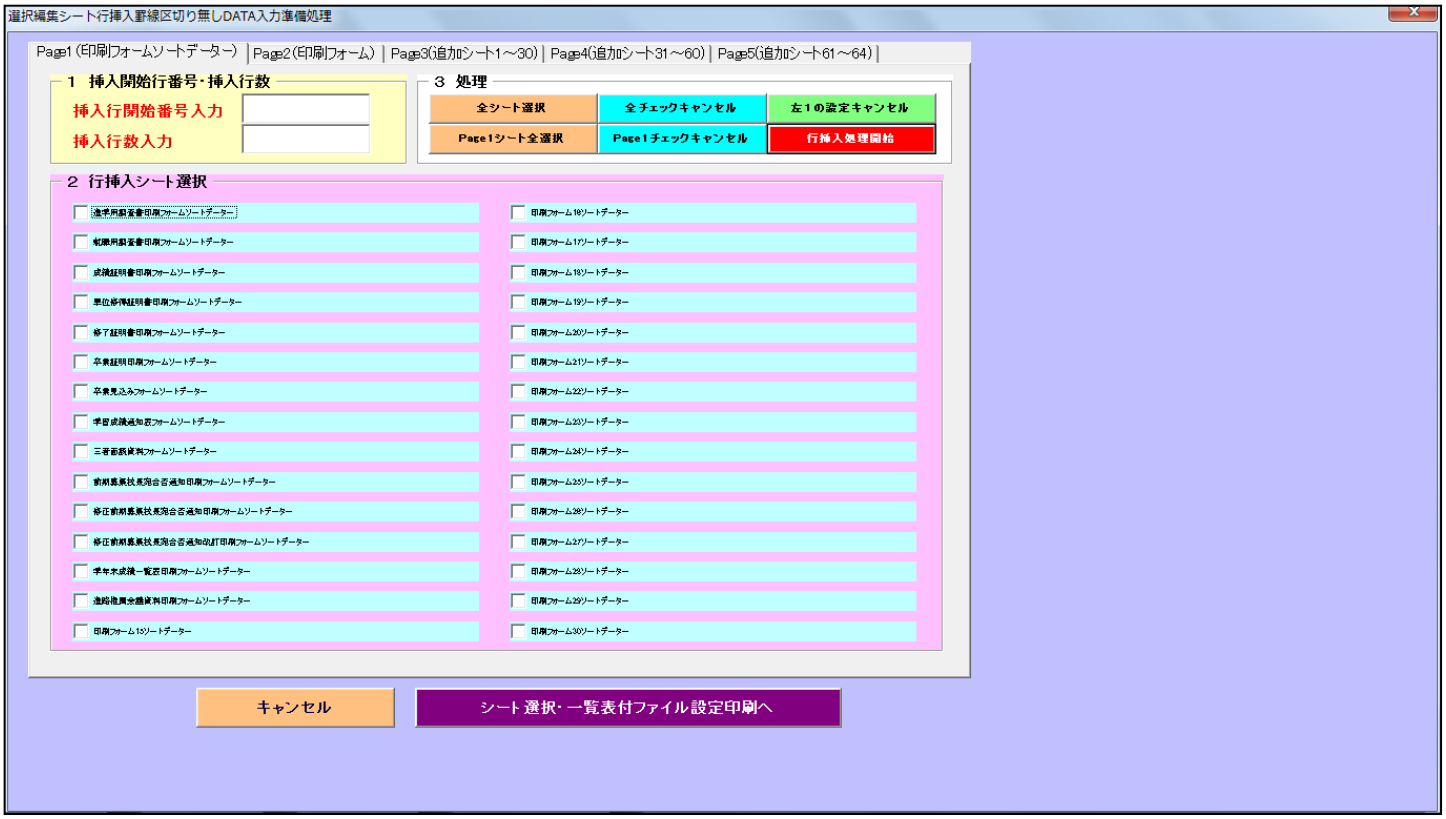
下の 図 F5992 はタブ「Page2（印刷フォーム）」の画面です。

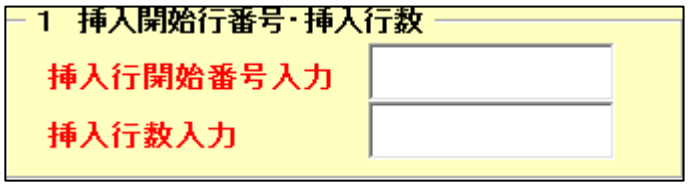
図 F5992



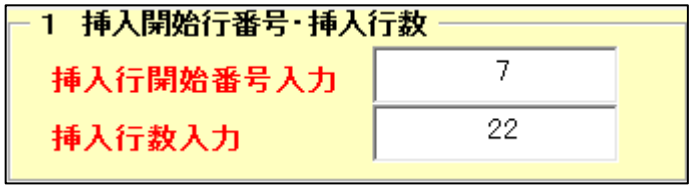
上の図 F5992 からタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択したのが下の図 F5993 の画面です。

図 F5993



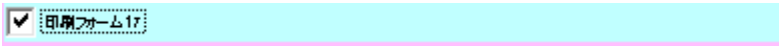
上の図 F5993 の 

の部分に



と入力し、再びタブ「Page2（印刷フォーム）」を選択しチェックボックス

にチェックを入れて



とし、

上の図 F5993、図 F5992 の設定をそれぞれ下の図 F5994、図 F5995 のように行い、図 F5995 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理」が開始され、途中下の 図 F5996 のユーザーフォーム表示され更にその下の図 F5997 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理」が完了します。

図 F5994

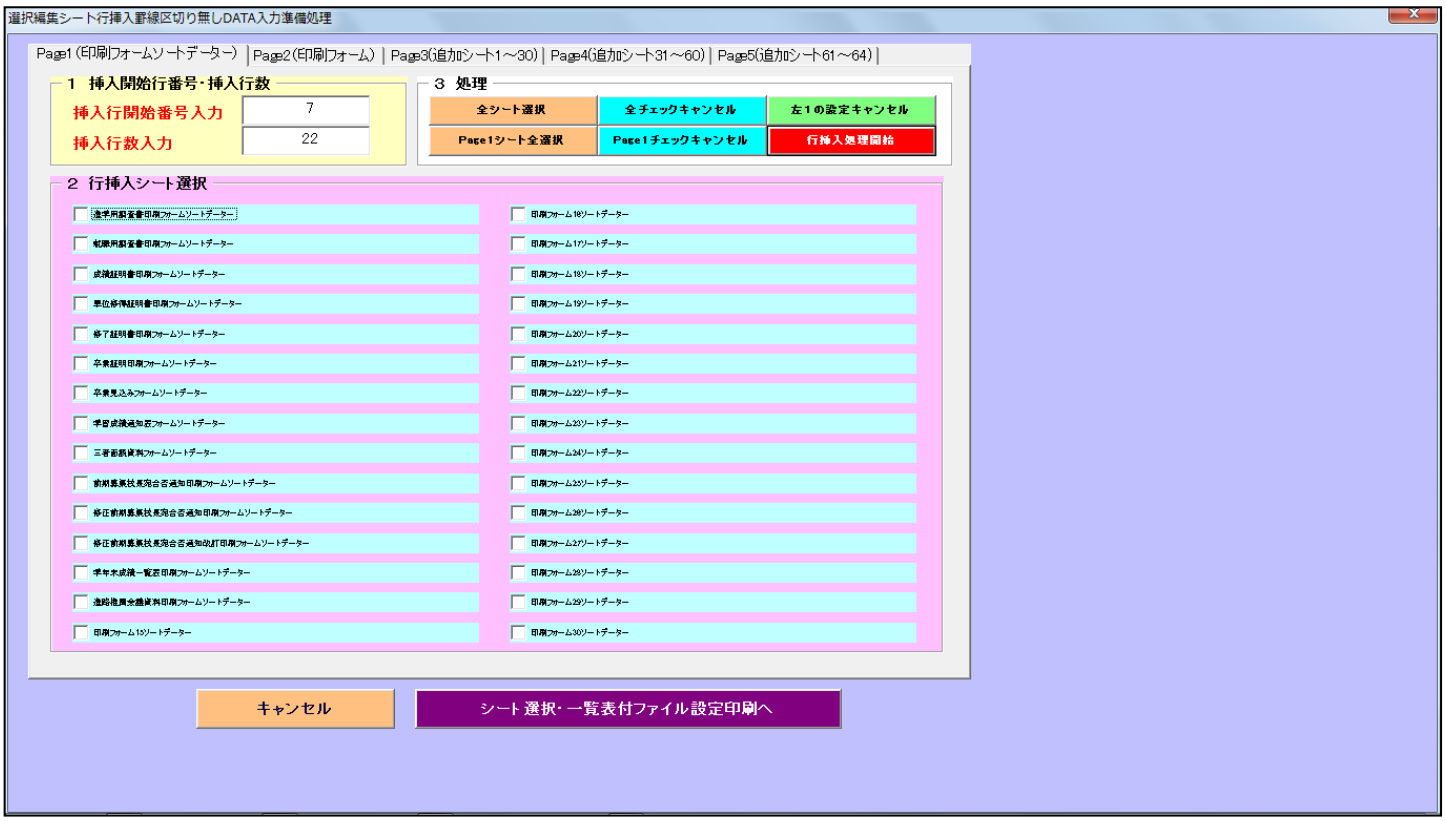


図 F5995

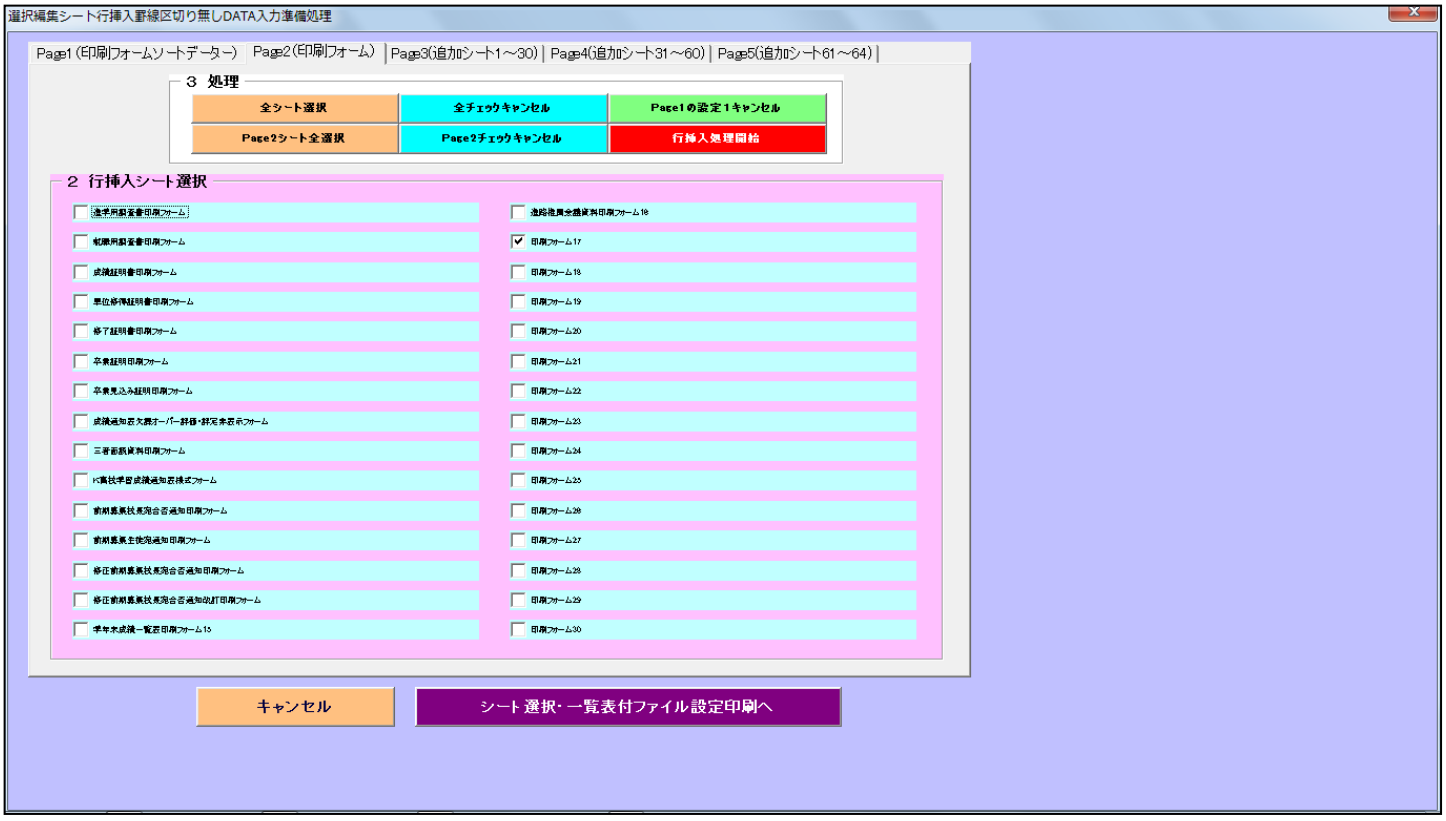


図 F5996

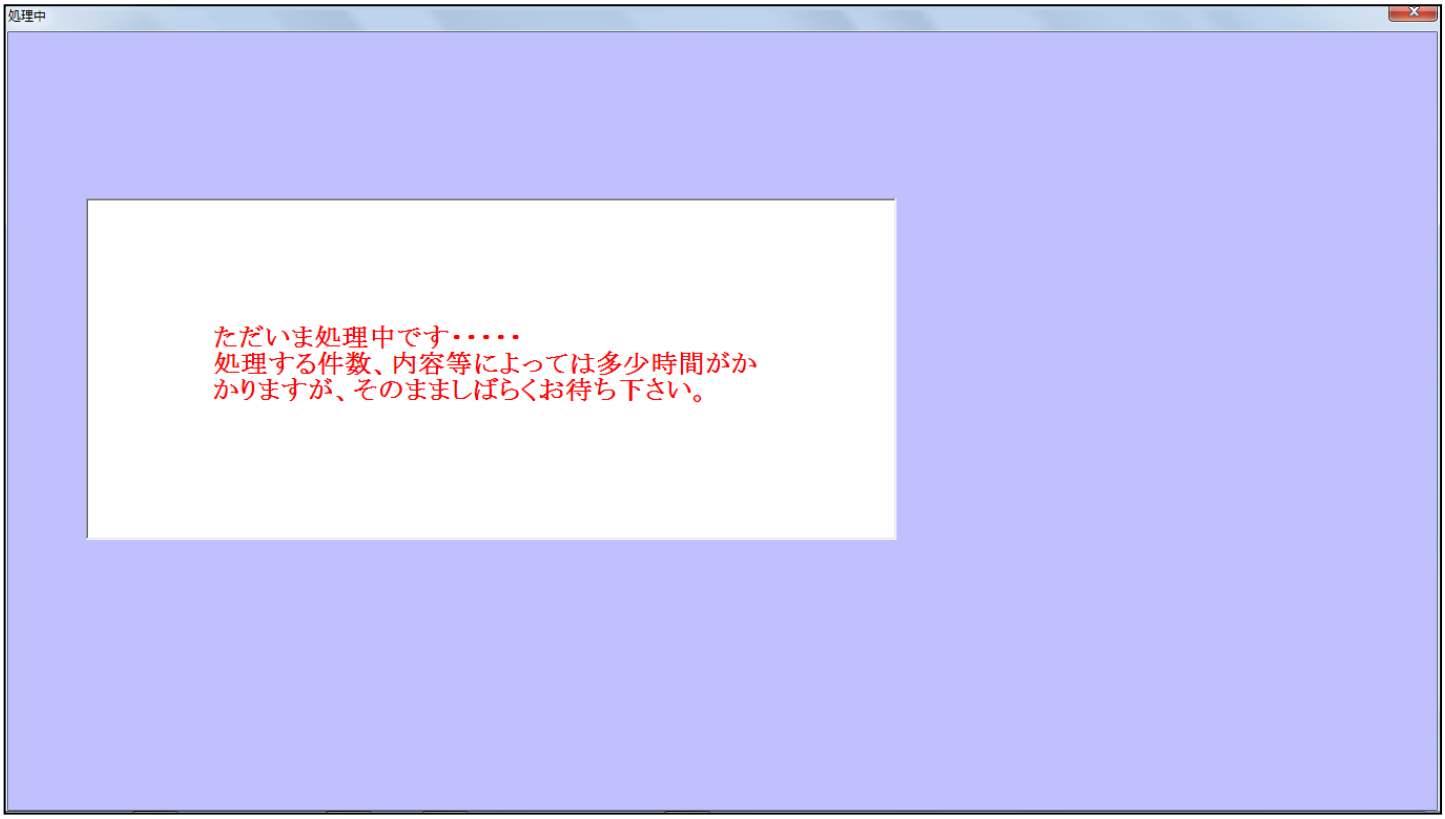
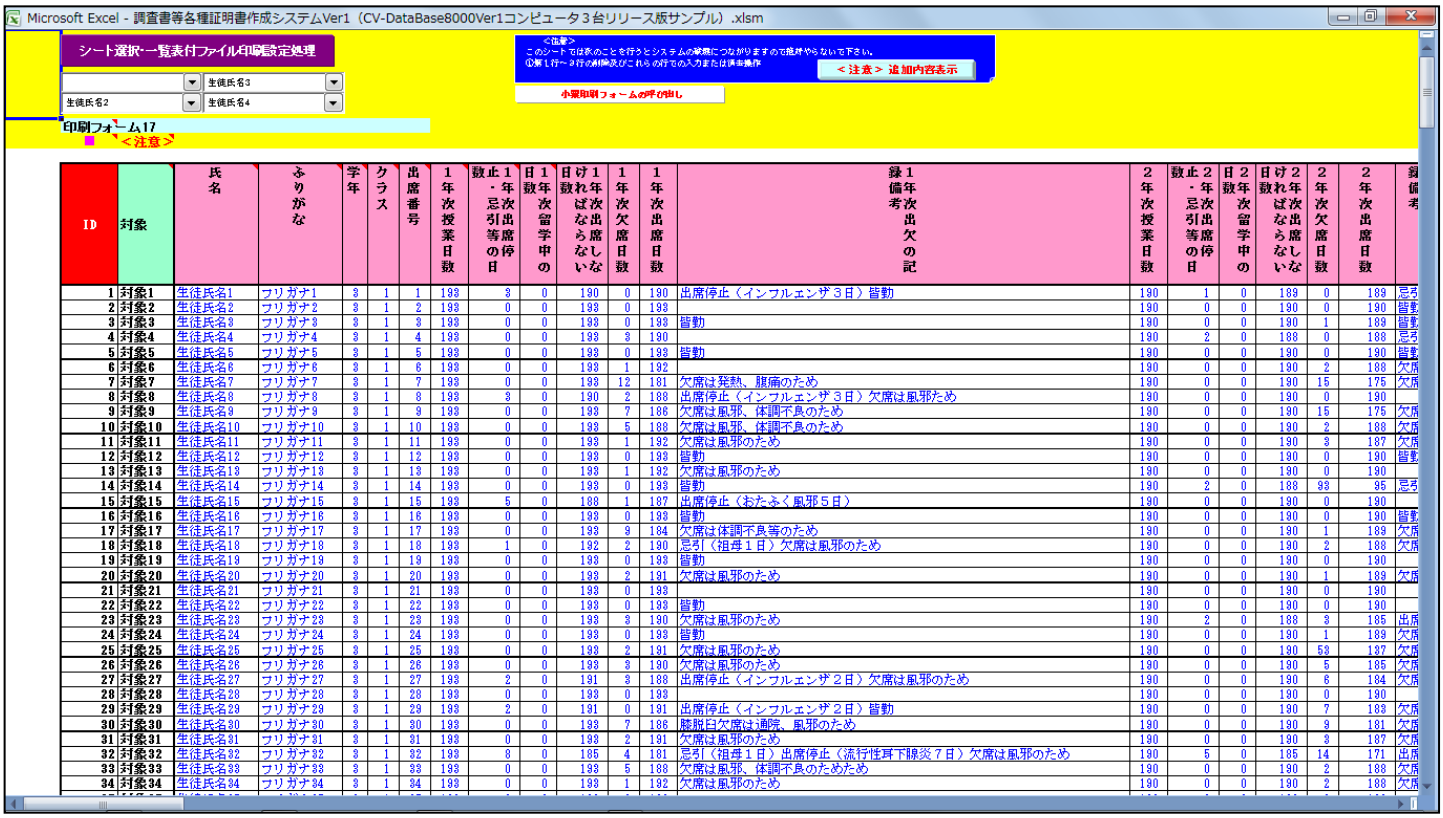


図 F5997

上の選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理により、処理対象のシート「印刷フォーム 17」の選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理前および選択編集シート行挿入罫線

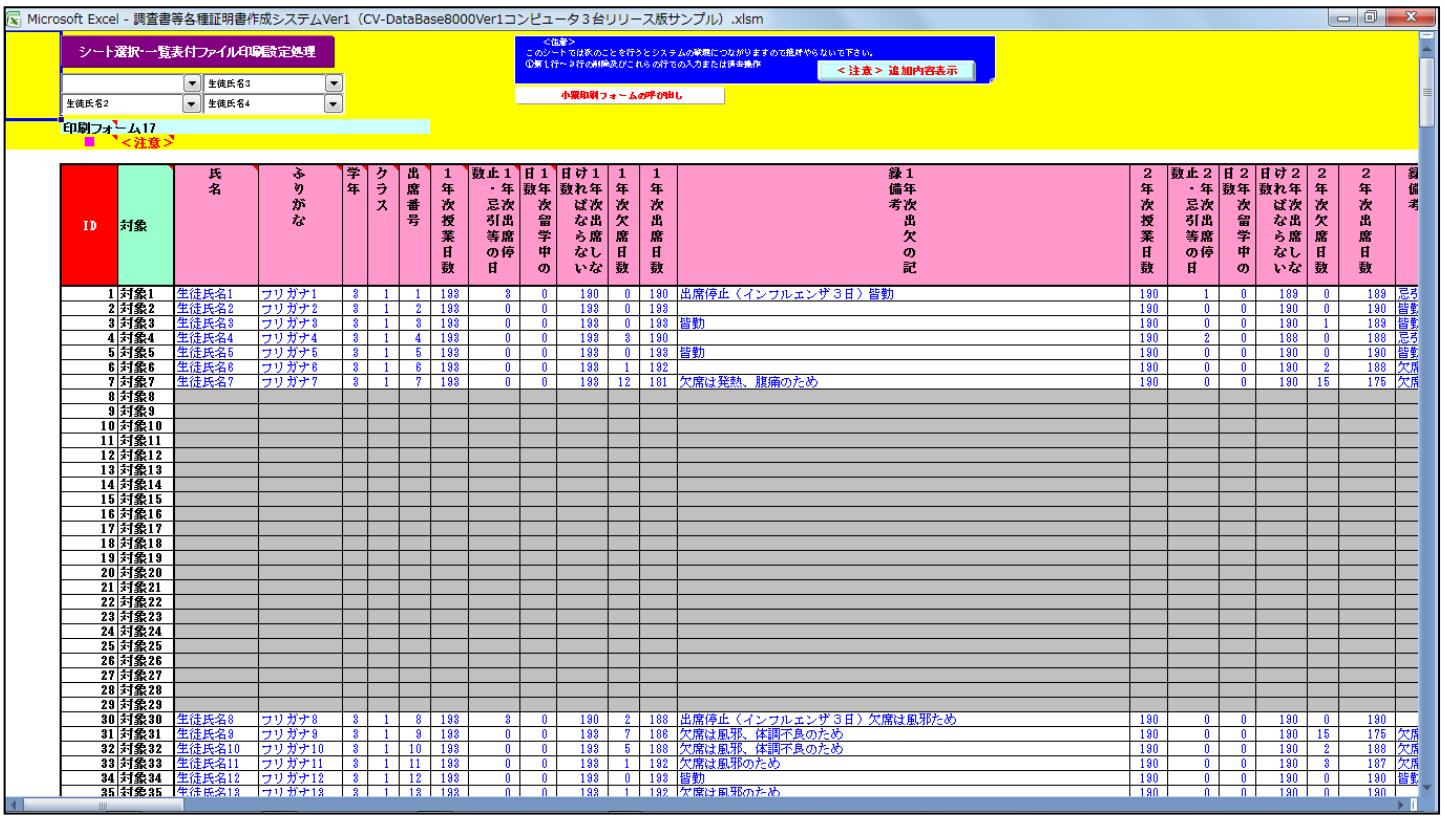
区切り無しDATA入力準備処理後の状況はそれぞれ下の図 F5998、図 F5999のようになります。ただし、この行削除処理実行前にあらかじめ「入力シート」であるシート「入力 AA5（調査書等出欠・コメント等）」の表データーを「印刷フォーム」シートである「印刷フォーム 17」へこのファイルシステム備わっているマクロ処理を用いて複写しております。

図 F5998

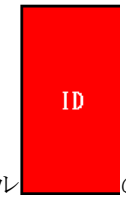


ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次出席停止・忌引等の日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次欠席の記録備考	2年次授業日数	2年次出席停止・忌引等の日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	欠席の記録備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	193	5	0	188	1	187	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	193	1	0	192	2	190	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	8	180	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	8	183	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	膝脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席

図 F5999



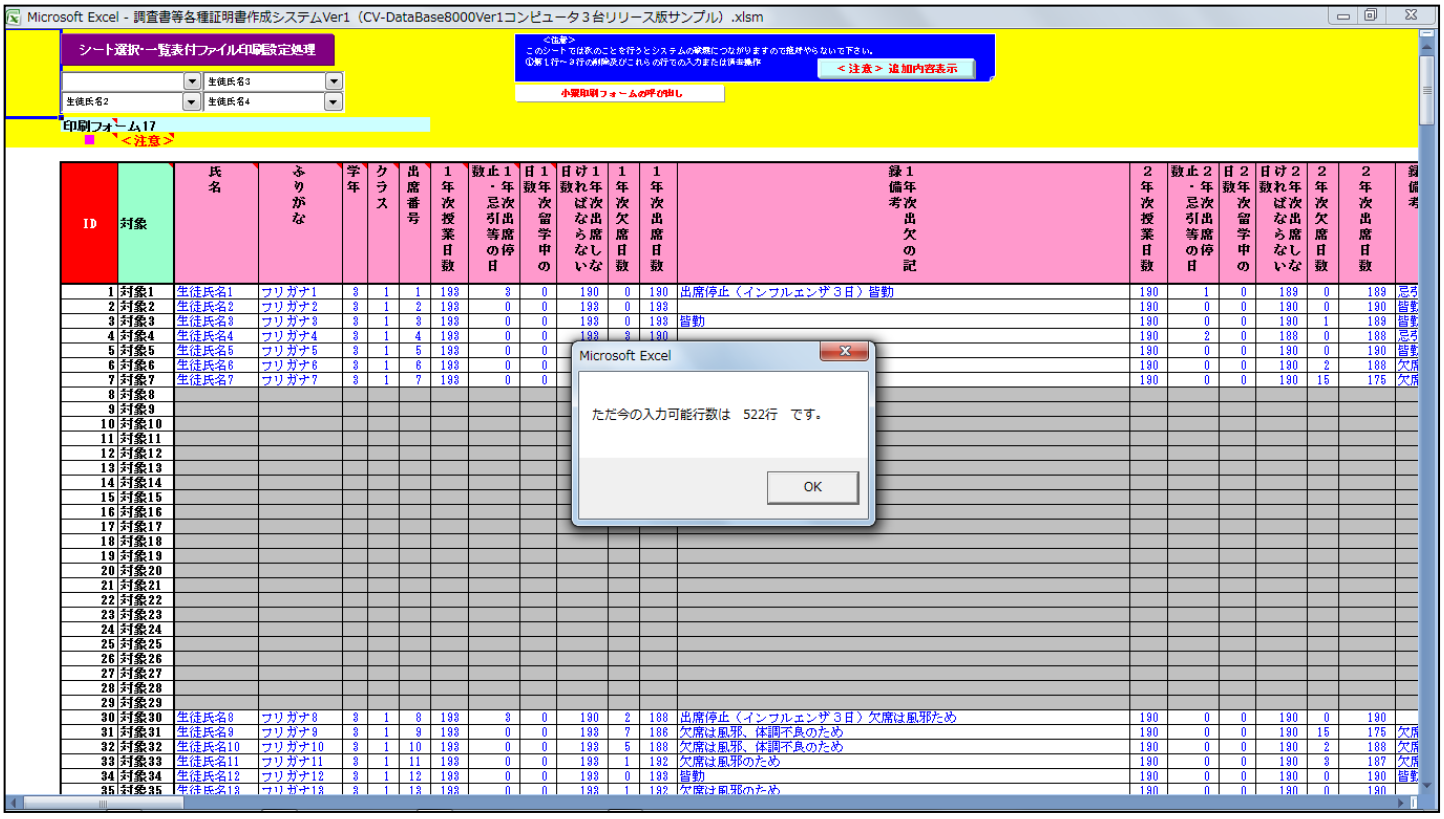
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	１年次授業日数	１年次出席停止・忌引等の日数	１年次留学中の日数	１年次出席しなければならない日数	１年次欠席日数	１年次出席日数	備考１年次出欠の記録	２年次授業日数	２年次出席停止・忌引等の日数	２年次留学中の日数	２年次出席しなければならない日数	２年次欠席日数	２年次出席日数	備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8																			
9	対象9																			
10	対象10																			
11	対象11																			
12	対象12																			
13	対象13																			
14	対象14																			
15	対象15																			
16	対象16																			
17	対象17																			
18	対象18																			
19	対象19																			
20	対象20																			
21	対象21																			
22	対象22																			
23	対象23																			
24	対象24																			
25	対象25																			
26	対象26																			
27	対象27																			
28	対象28																			
29	対象29																			
30	対象30	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
31	対象31	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
32	対象32	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
33	対象33	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
34	対象34	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
35	対象35	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	



更に上の図 F5998、図 F5999 の各段階でセル の部分をダブルクリックすると、それぞれ入力可能行数が下の図 F6000、図 F6001 のように表示されます。

図 F6000

図 F6001



Cタブ Page4(追加シート 1～30)上の機

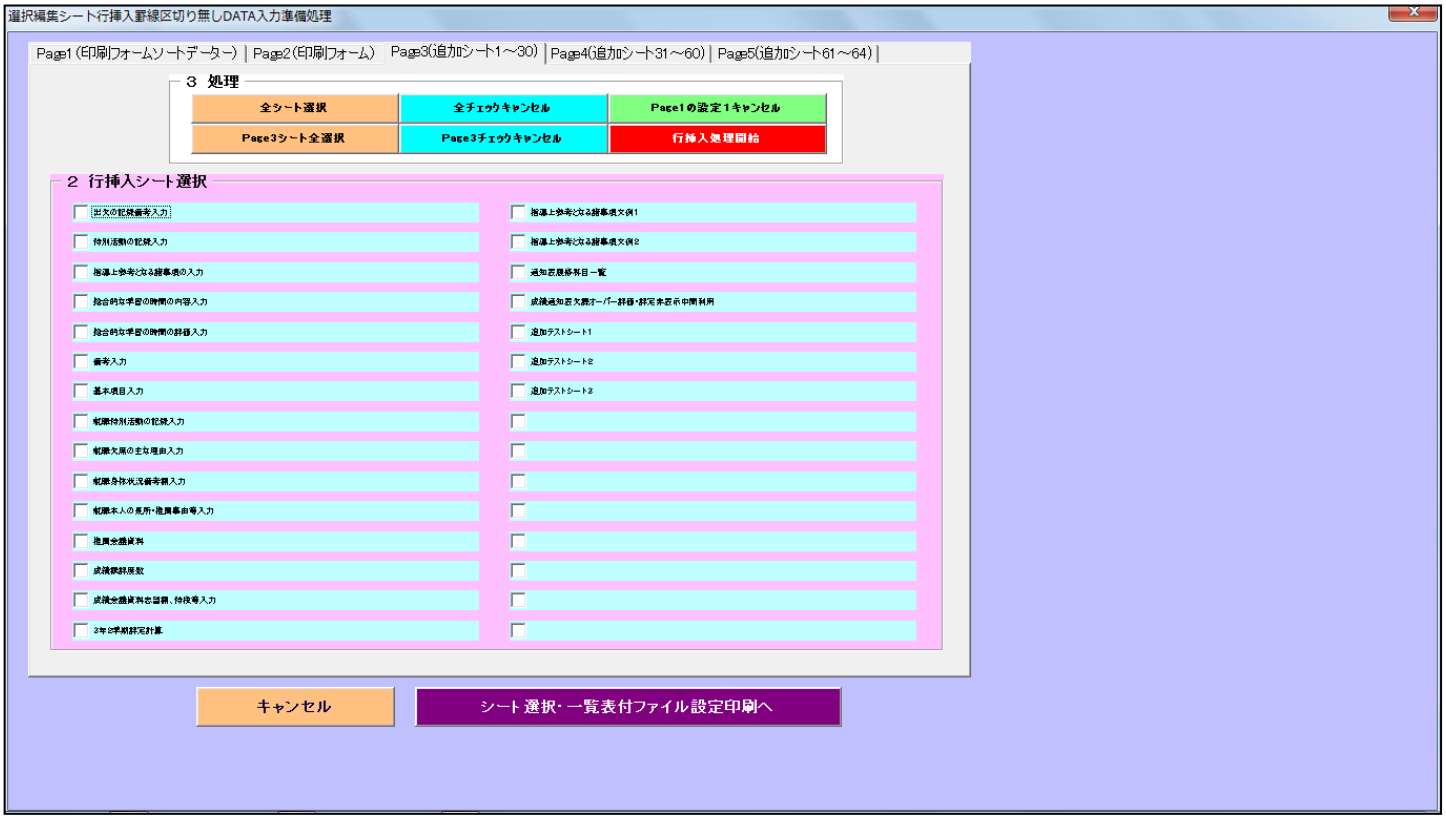
選択した「編集シート」である「追加シート 1～30」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

チェックボックス追加シート 1～追加シート 30による行挿入罫線区切り無し
DATA 入力準備処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「追加シート 1」～「追加シート 30」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

下の図 F6002 はタブ「Page3(追加シート 1～30)」の画面です。

図 F6002



下の図 F6003 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「設定シート等選択、処理呼出１」の画面ですが、この画面のコマンドボタン 追加ワークシート名設定 をクリックすると、更にその下の図 F6004 のようにシート「追加ワークシート名設定」が選択されます。

タブ「Page3(追加シート 1～30)」を用いて「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理」が行えるのは、図 F6004 の□内のセルを用いてこのシステムに備わったマクロによって作成した「追加シート」のうち、「入力シート」表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写したシートに対してのみです。

なお、このシステムに備わったマクロによって「追加シート」の作成方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能ｃ シートの追加処理能ｄ 追加シート名の変更処理機能

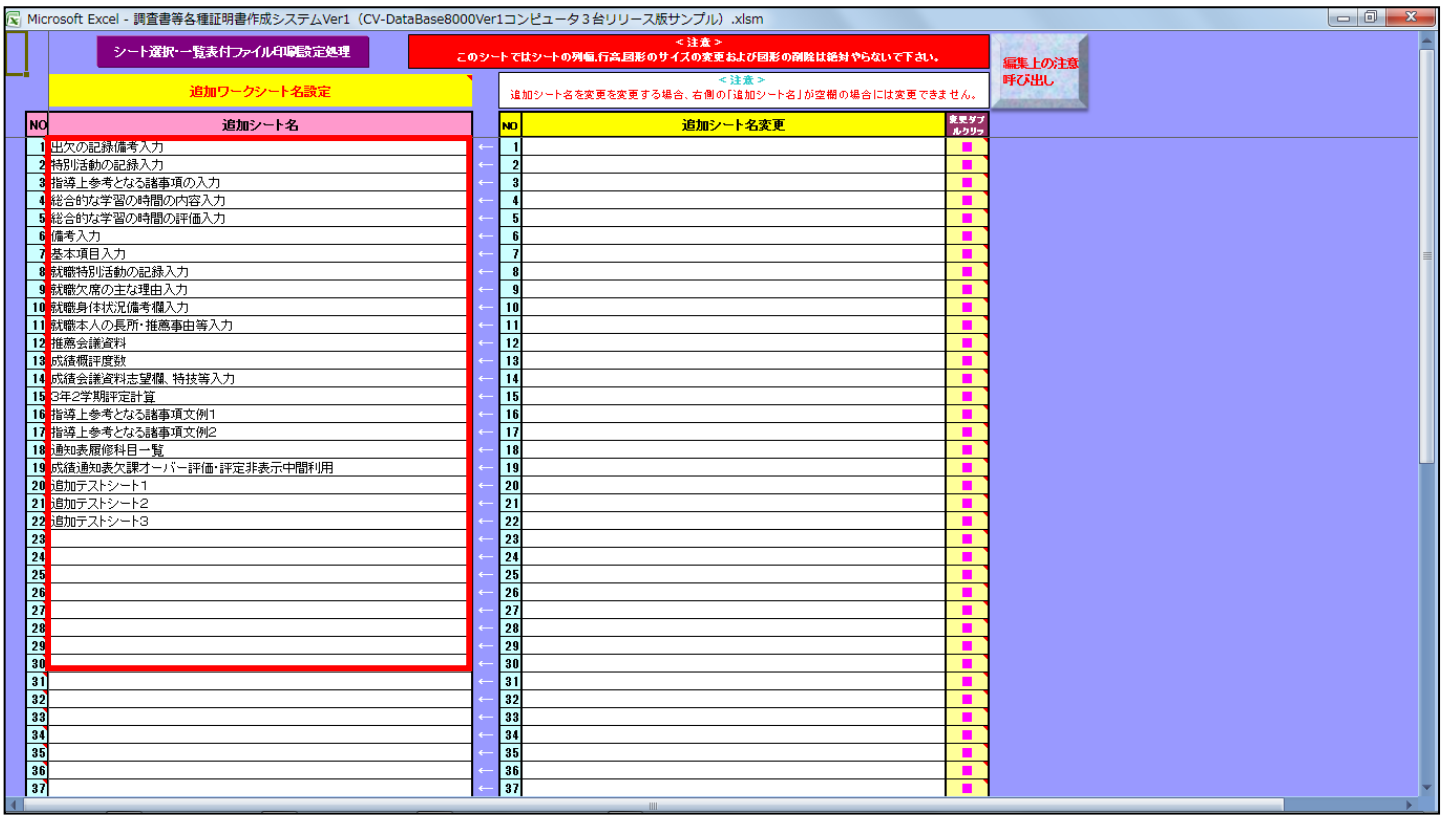
の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6003

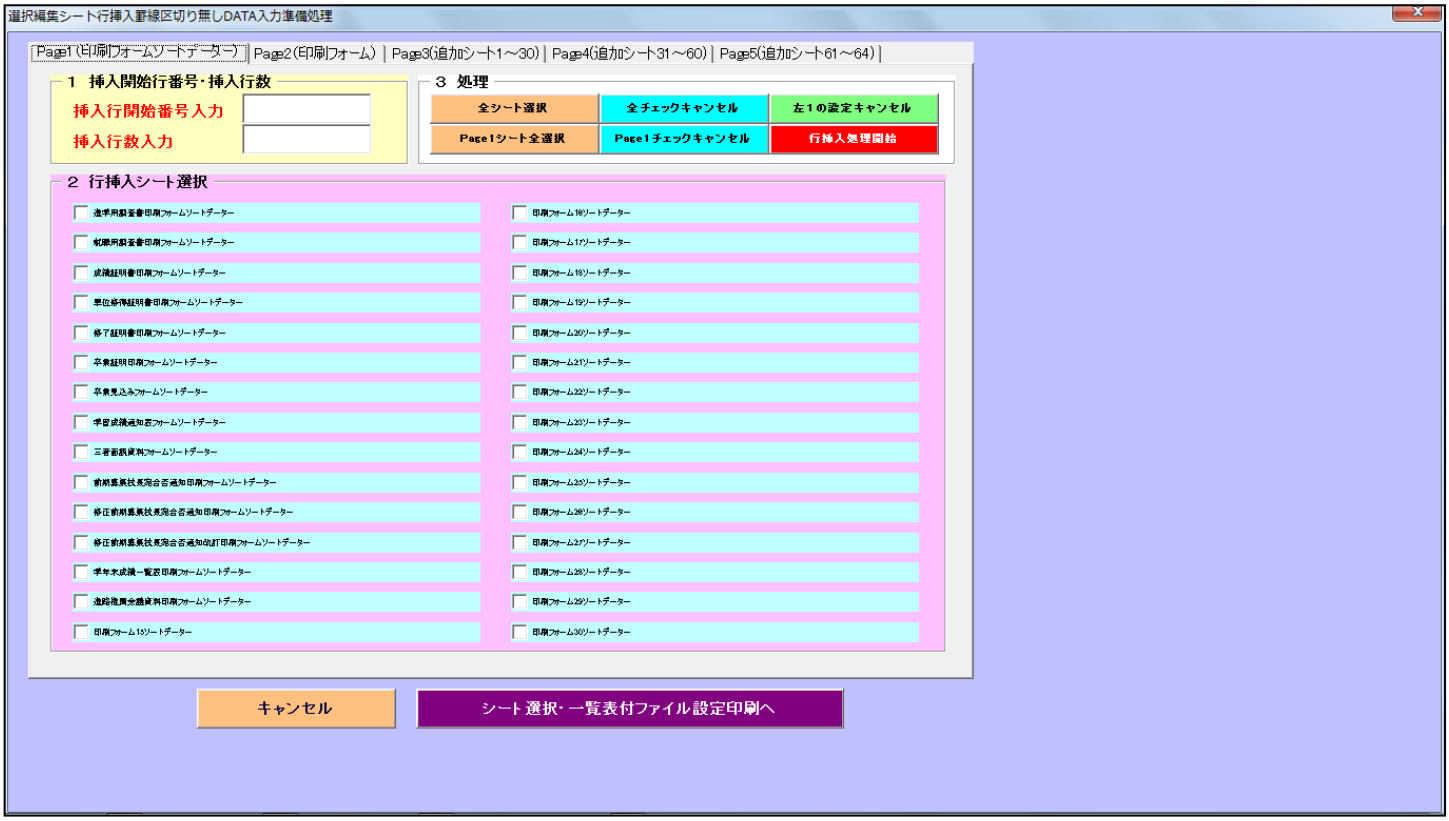
図 F6004

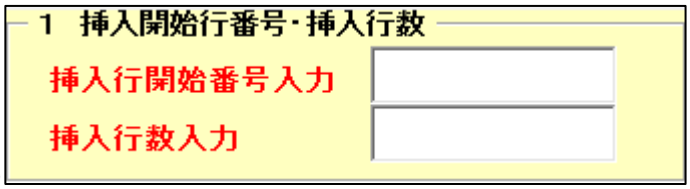


それではこれからチェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30による行挿入罫線区切り無しDATA 入力準備処理機能の説明を始めます。

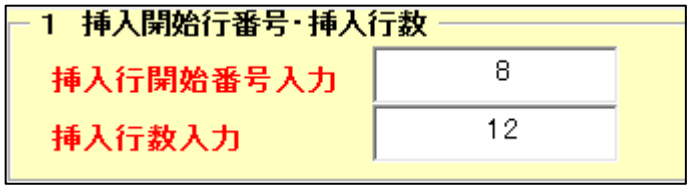
上の図 F6002からタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択したのが下の図 F6005の画面です。

図 F6005



上の図 F6005 の 

の部分に



と入力し、再びタブ「Page3(追加シート 1～30)」を選択しチェックボックス

にチェックを入れ

とし、

上の 図 F6005、図 F6002 の設定をそれぞれ下の図 F6006、図 F6007 のように行い、図 F6007 のコマンドボタン

をクリックすると選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理が開始され、途中 図 F6008 のユーザーフォーム表示され図 F6009 のユーザーフォームが表示されたら選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理が完了します。

図 F6006

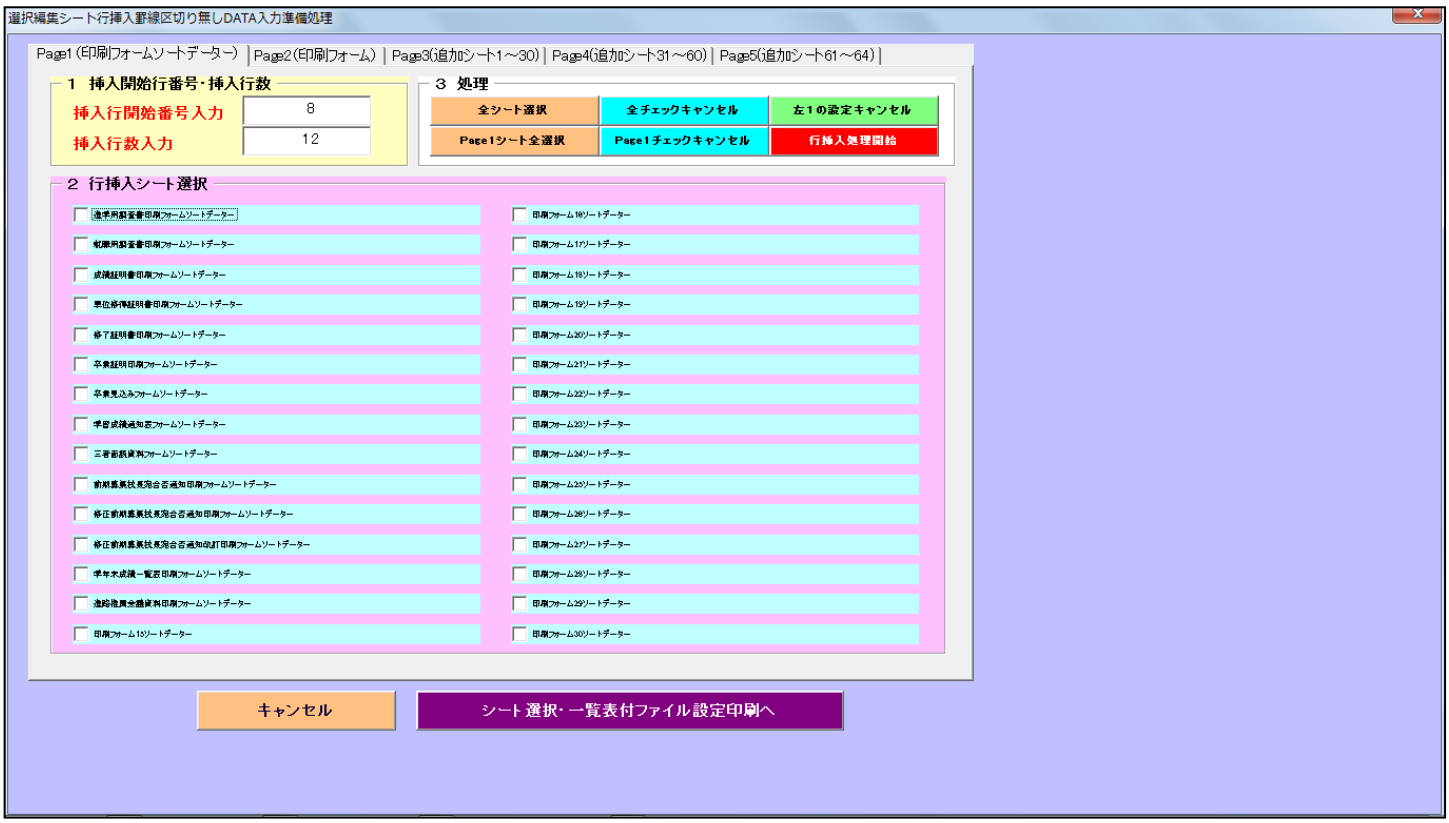


図 F6007

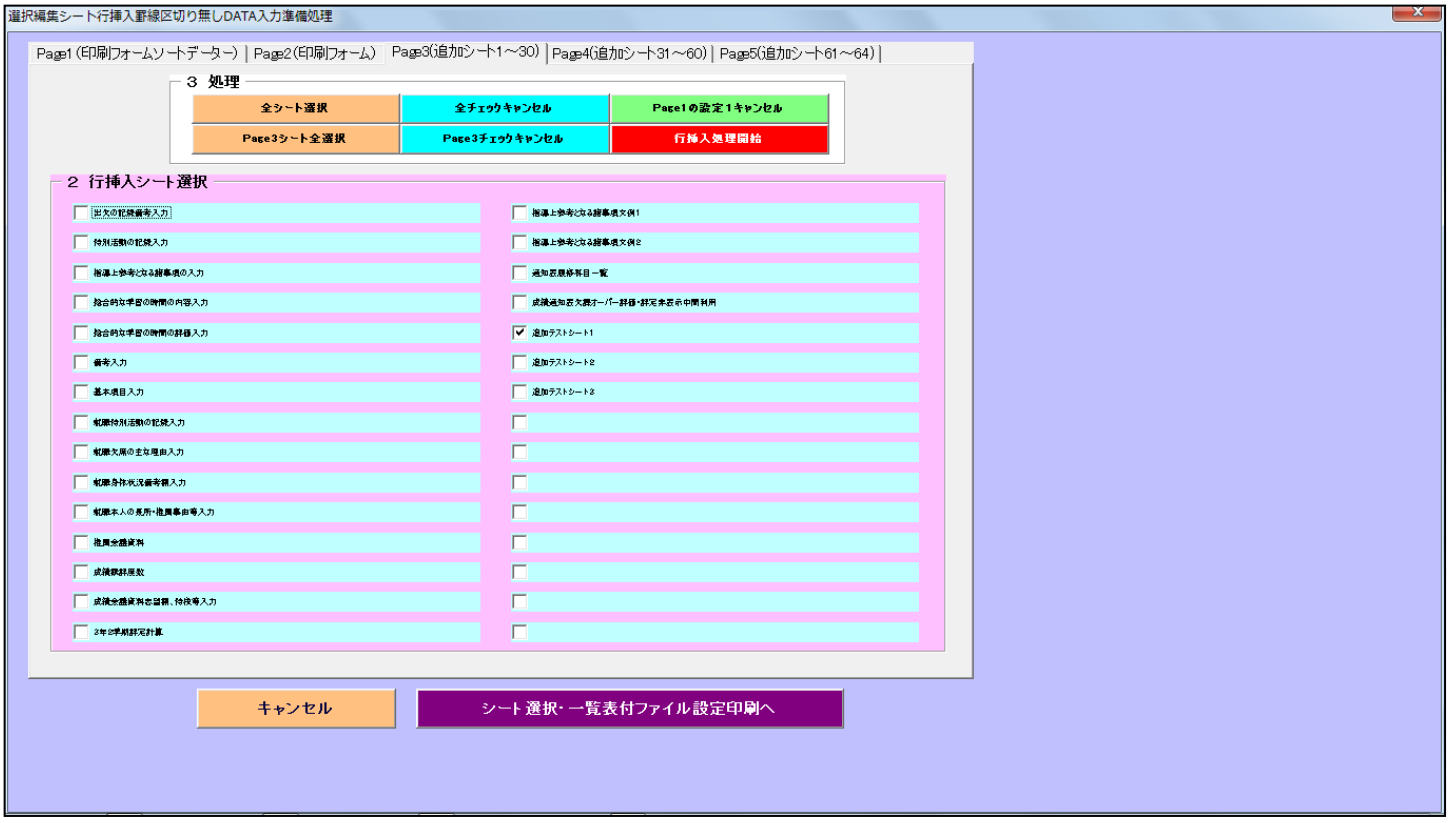


図 F6008

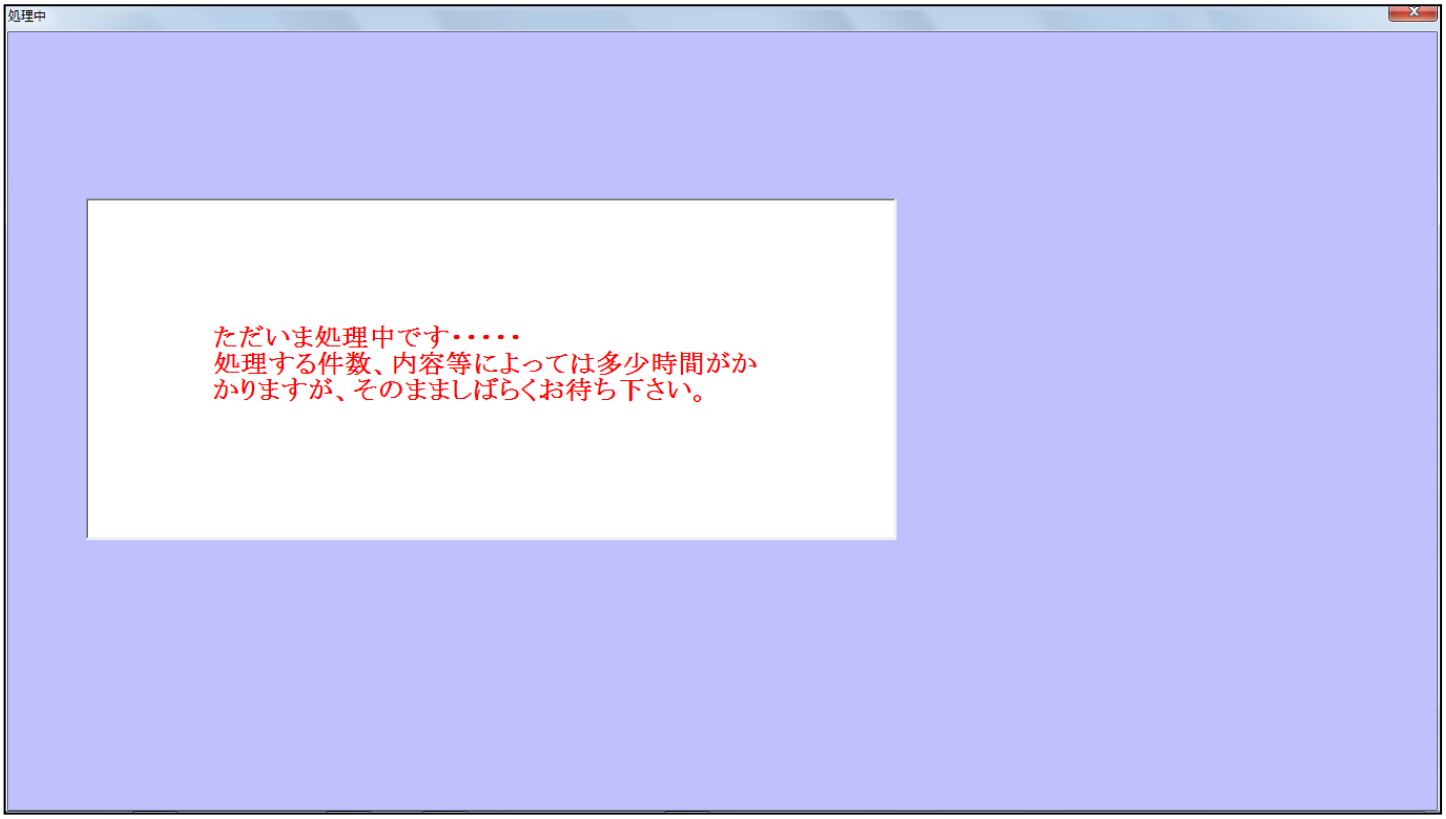
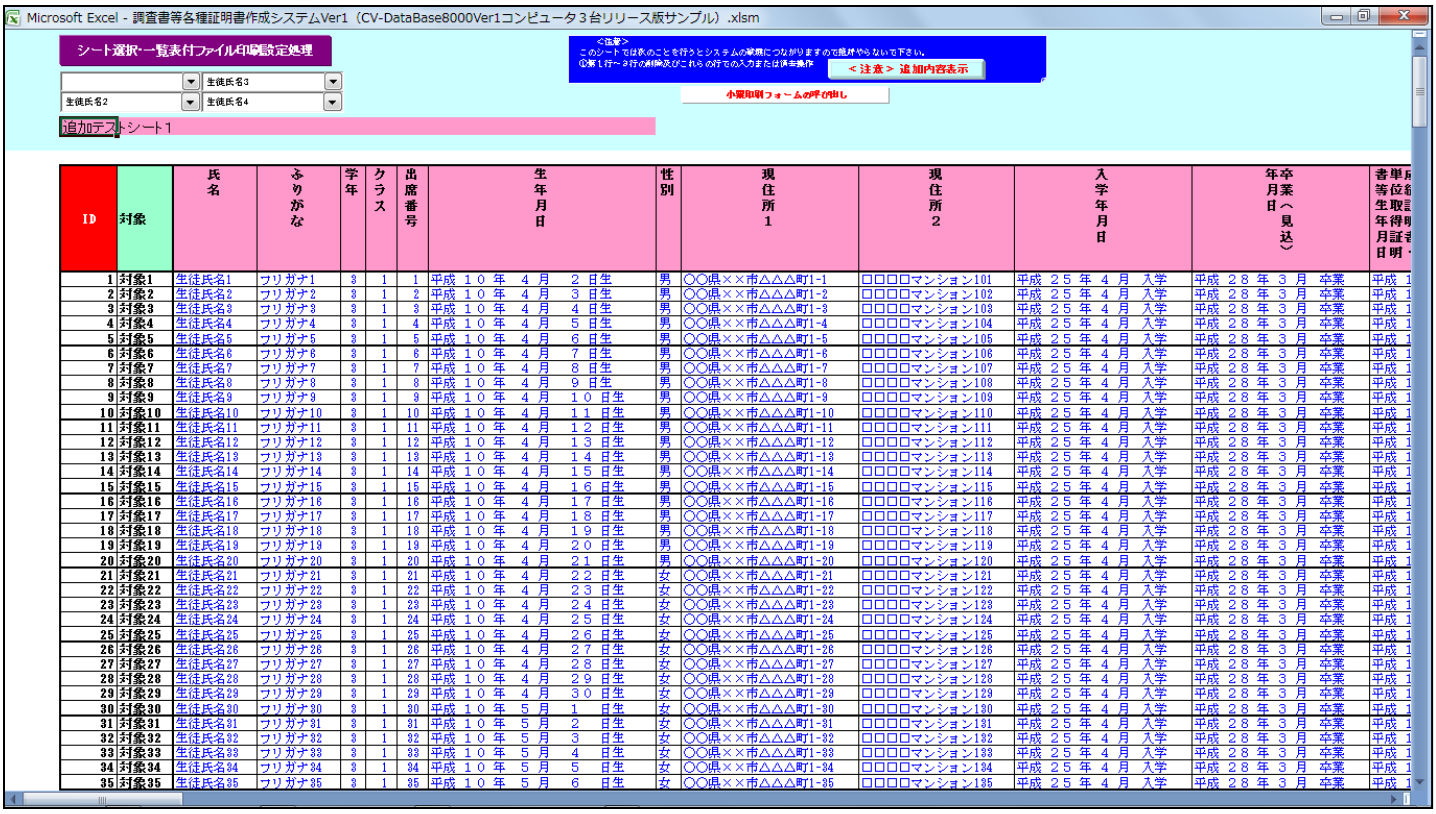


図 F6009

上の選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理により、処理対象のシート「追加テストシート１」の選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理前および選択編集シート行挿入

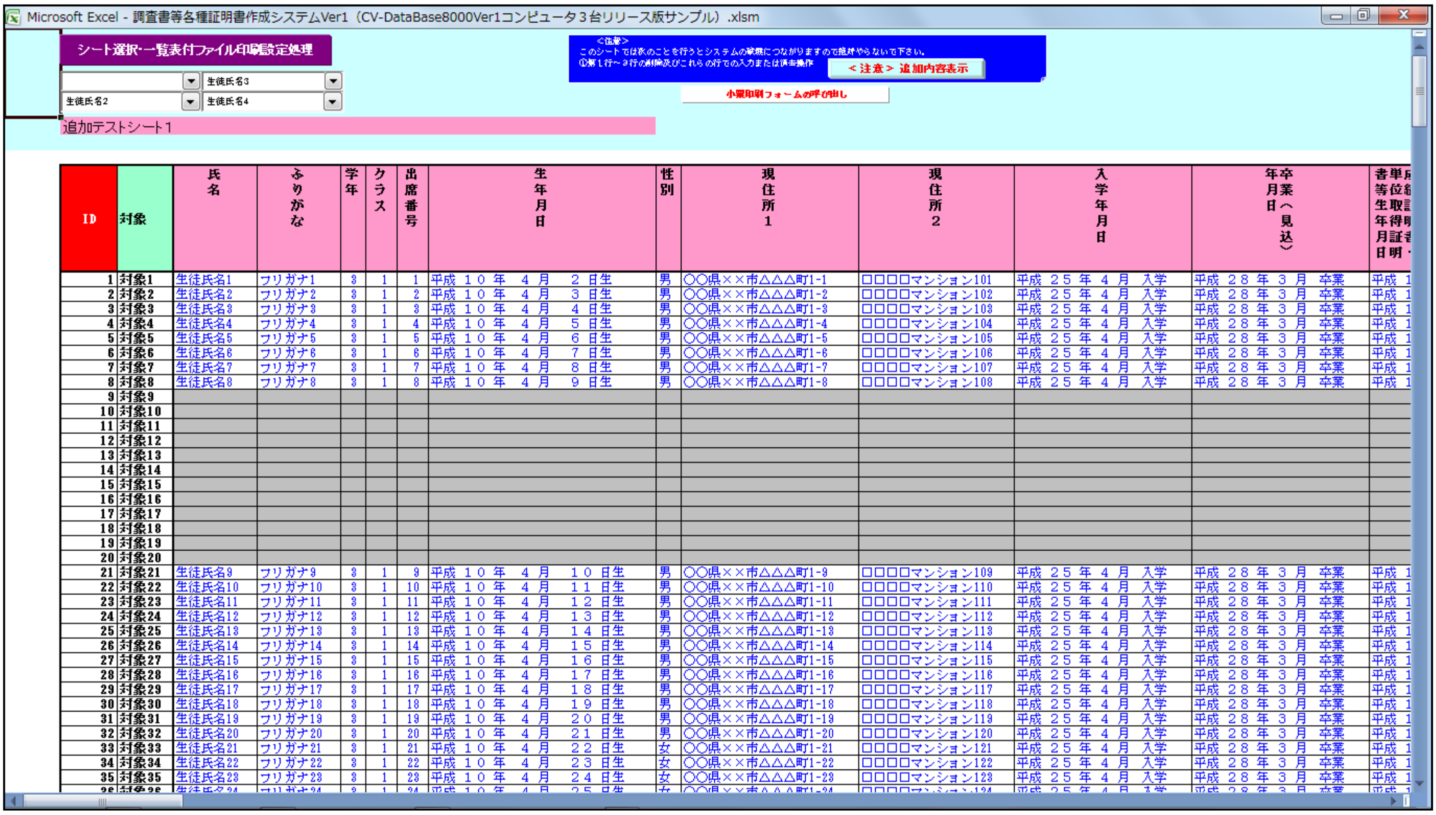
罫線区切り無し DATA 入力準備処理後の状況はそれぞれ下の図 F6010、図 F6011 のようになります。ただし、画面は見易くするために、全画面表示で表示倍率を 75%に設定したものです。

図 F6010



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	書単成等位績生取証年得明月証書日明・
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1

図 F6011



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	書単成等位績生取証年得明月証書日明・
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
9	対象9												
10	対象10												
11	対象11												
12	対象12												
13	対象13												
14	対象14												
15	対象15												
16	対象16												
17	対象17												
18	対象18												
19	対象19												
20	対象20												
21	対象21	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
22	対象22	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
23	対象23	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
24	対象24	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
25	対象25	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
26	対象26	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
27	対象27	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
28	対象28	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
29	対象29	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
30	対象30	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
31	対象31	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
32	対象32	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
33	対象33	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
34	対象34	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
35	対象35	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1

ただし、上の図 F6010、図 F6011 の各段階でセル ID の部分をダブルクリックしても入力可能行数は表示できませんのでご承知おきください。

Dタブ Page4(追加シート 31～60) 上の機能

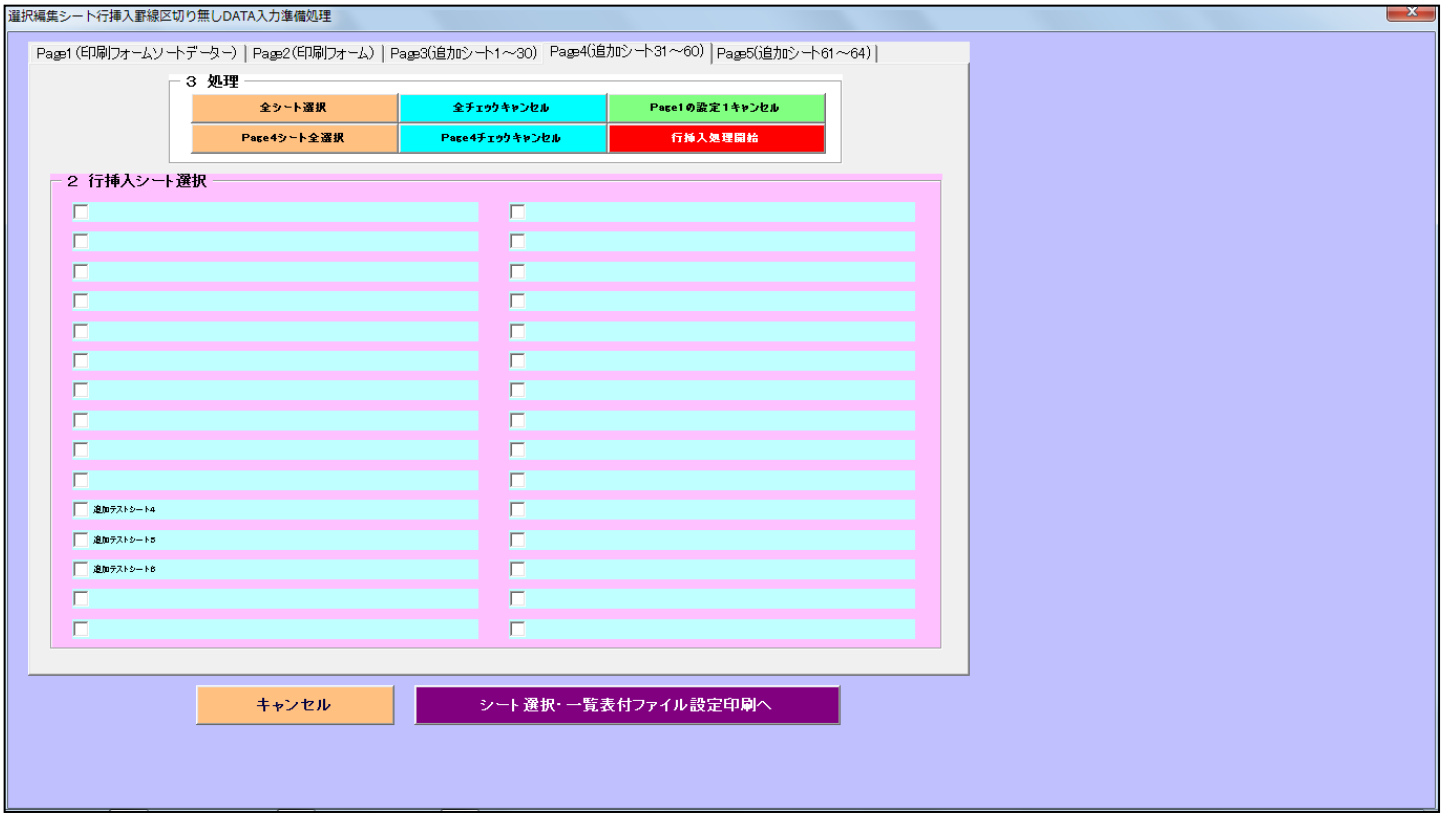
選択した「編集シート」である「追加シート 31～60」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

チェックボックス 追加シート 31 ～ 追加シート 60 による行挿入罫線区切り無し
DATA 入力準備処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「追加シート 31」～「追加シート 60」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

下の図 F6012 はタブ「Page3(追加シート 31～60)」の画面です。

図 F6012



下の図 F6013 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「設定シ

ート等選択、処理呼出１」の画面ですが、この画面のコマンドボタン 追加ワークシート名設定 をクリックすると、更にその下の図 F6014 のようにシート「追加ワークシート名設定」が選択されます。図 F6014 はウィンドウ枠を固定し下側にスクロールした画面です。

タブ「Page4(追加シート 31～60)」を用いて「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理」が行えるのは、図 F6014 の□内のセルを用いてこのシステムに備わったマクロによって作成した「追加シート」のうち、「入力シート」表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写したシートに対してのみです。

なお、このシステムに備わったマクロによって「追加シート」の作成方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能ｃ シートの追加処理能ｄ 追加シート名の変更処理機能

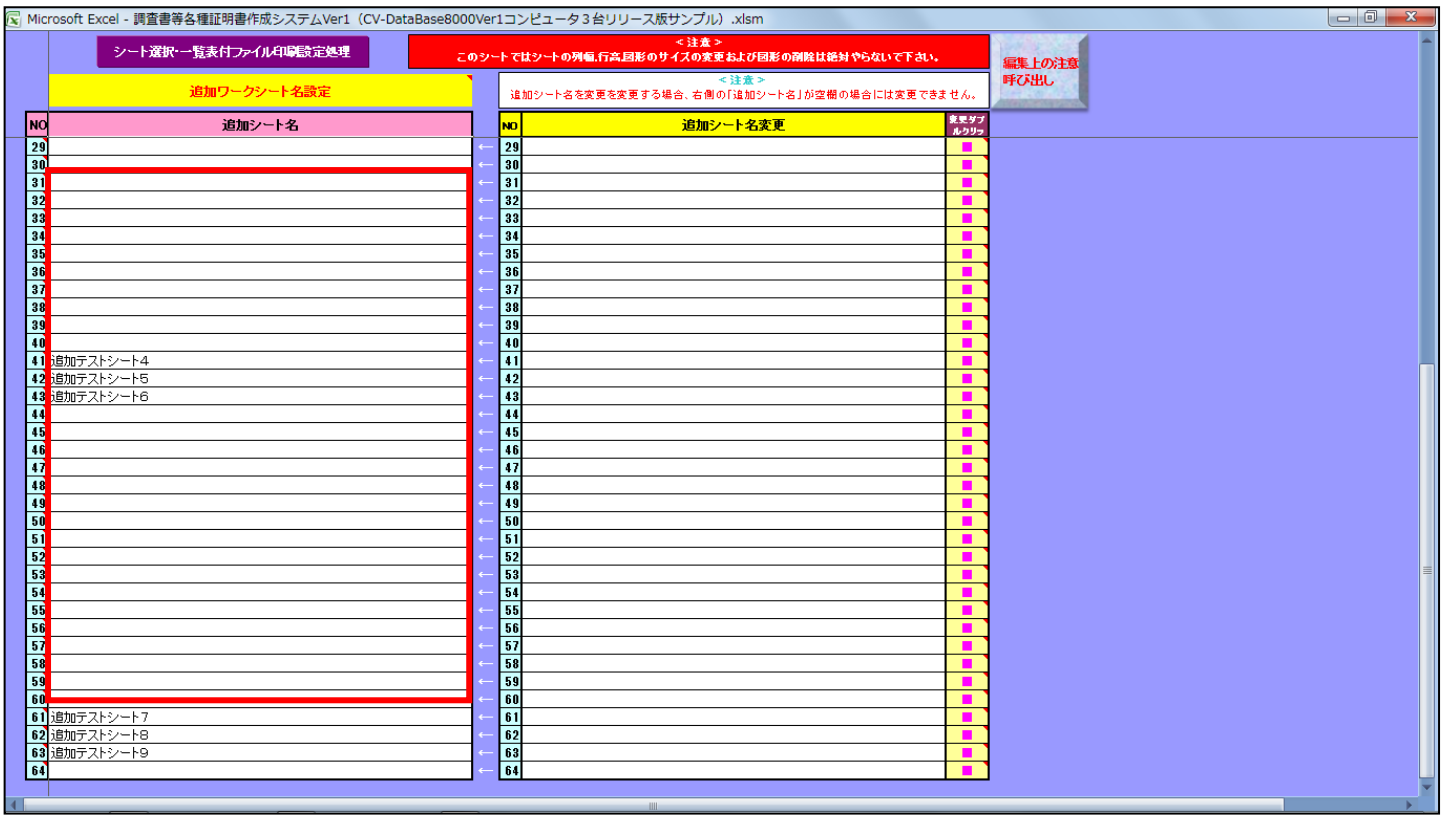
の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6013

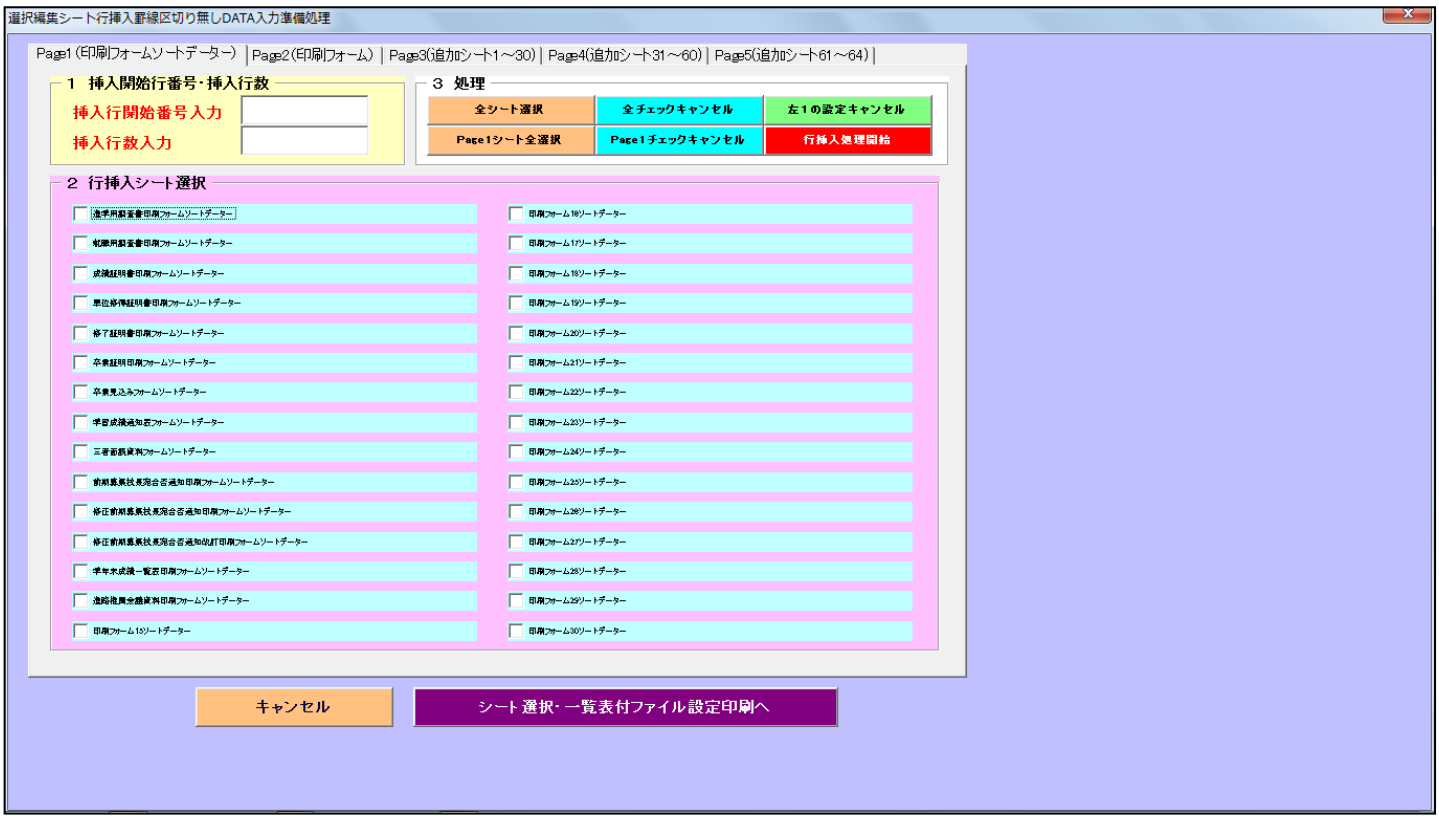
図 F6014

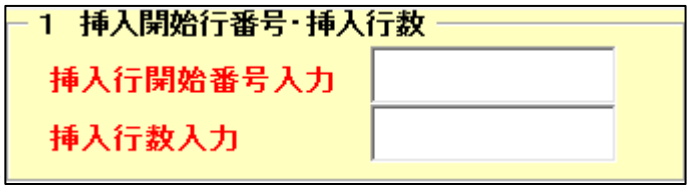


それではこれからチェックボックス印刷フォーム 31～印刷フォーム 60 による選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理の機能の説明を始めます。

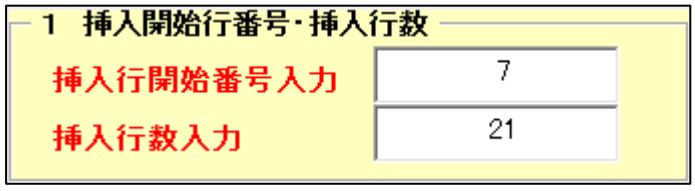
上の図 F6012 からタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択したのが下の図 F6015 の画面です。

図 F6015



上の図 F6005 の 

の部分に



と入力し、再びタブ「Page4(追加シート 31～60)」を選択しチェックボックス

にチェックを入れ

とし、

上の 図 F6015、図 F6012 の設定をそれぞれ下の図 F6016、図 F6017 のように行い、図 F6017 のコマンドボタン

をクリックすると選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理が開始され、途中 図 F6018 のユーザーフォーム表示され図 F6019 のユーザーフォームが表示されたら選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理が完了します。

図 F6016

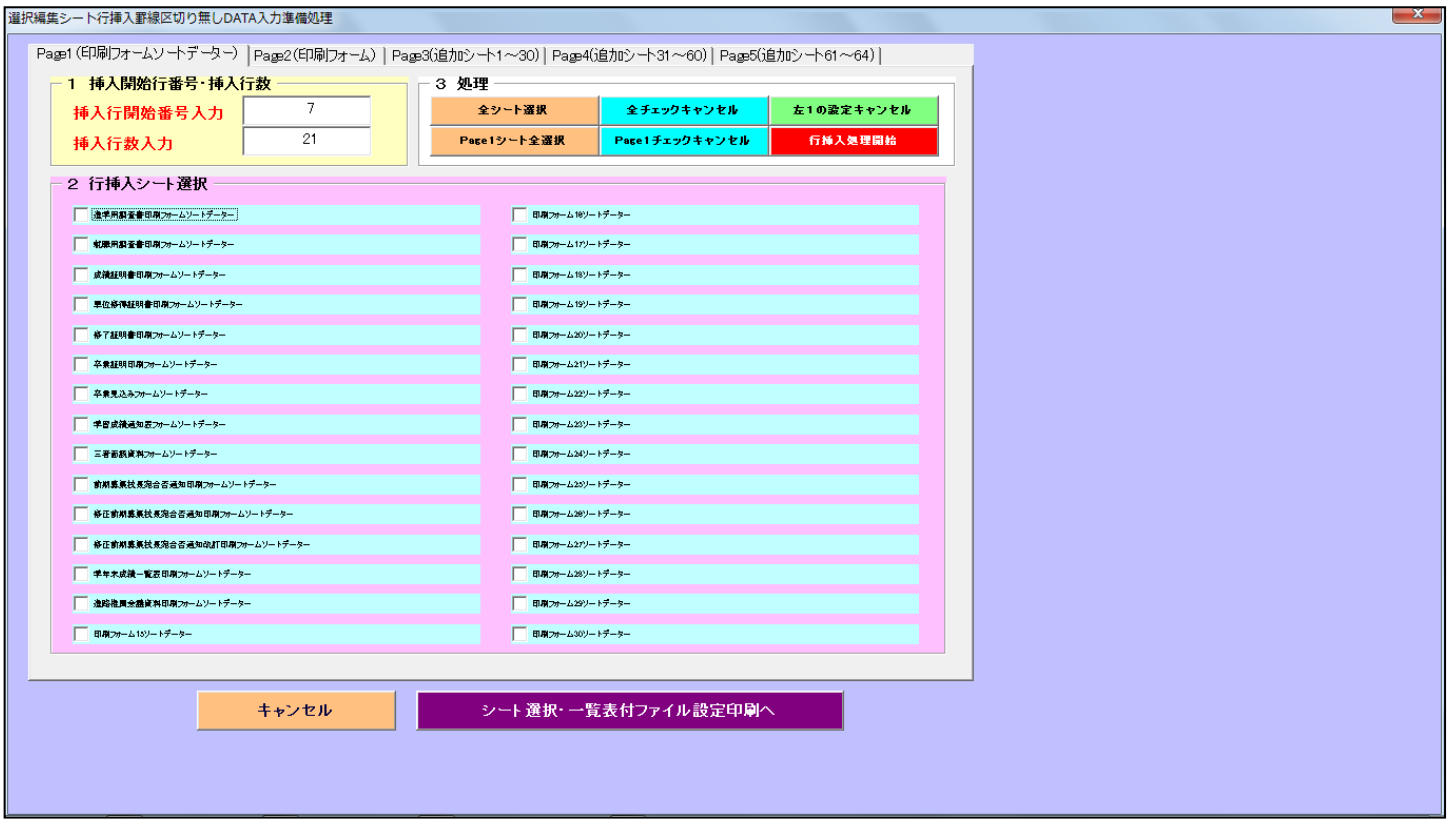


図 F6017

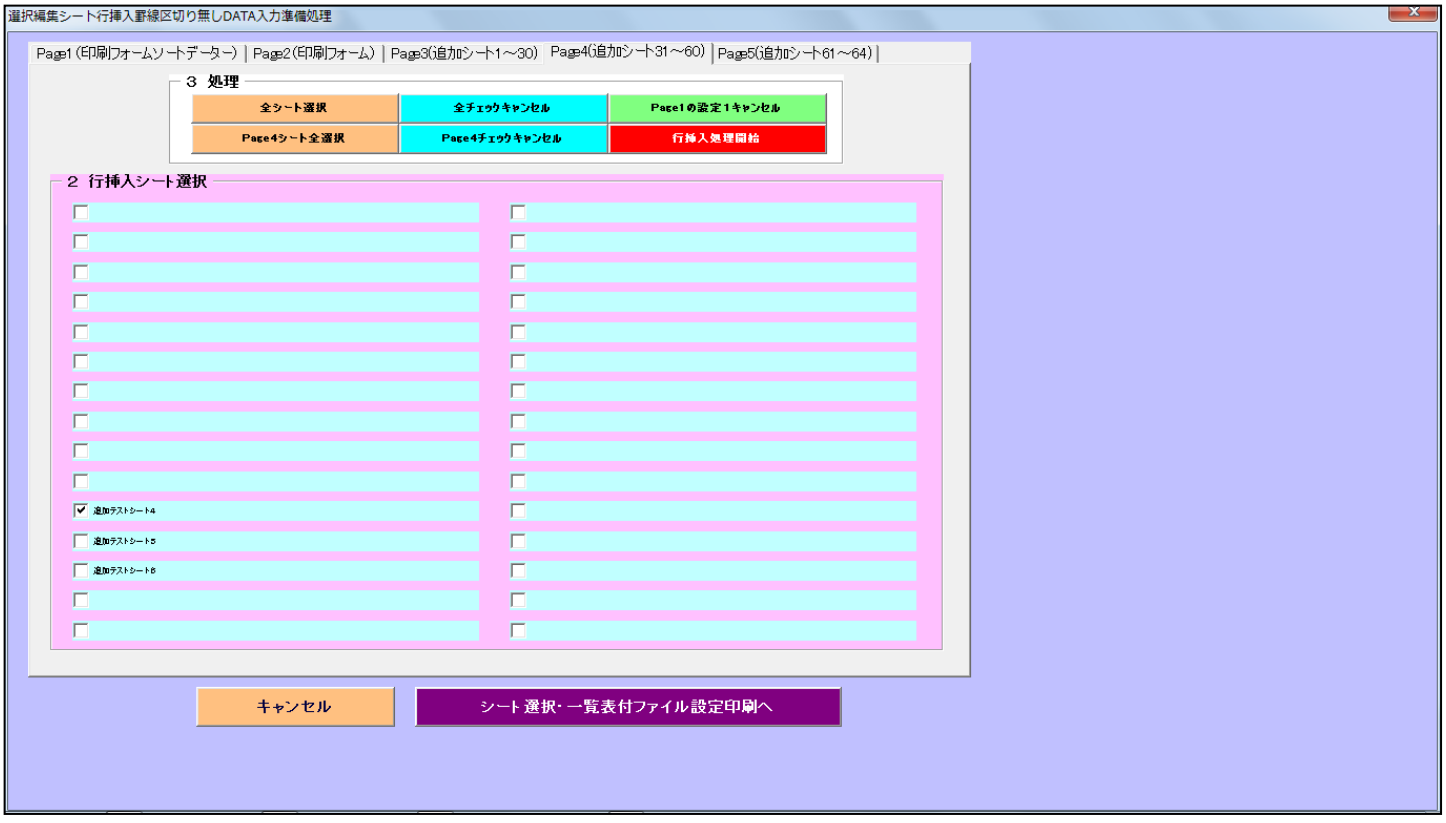


図 F6018

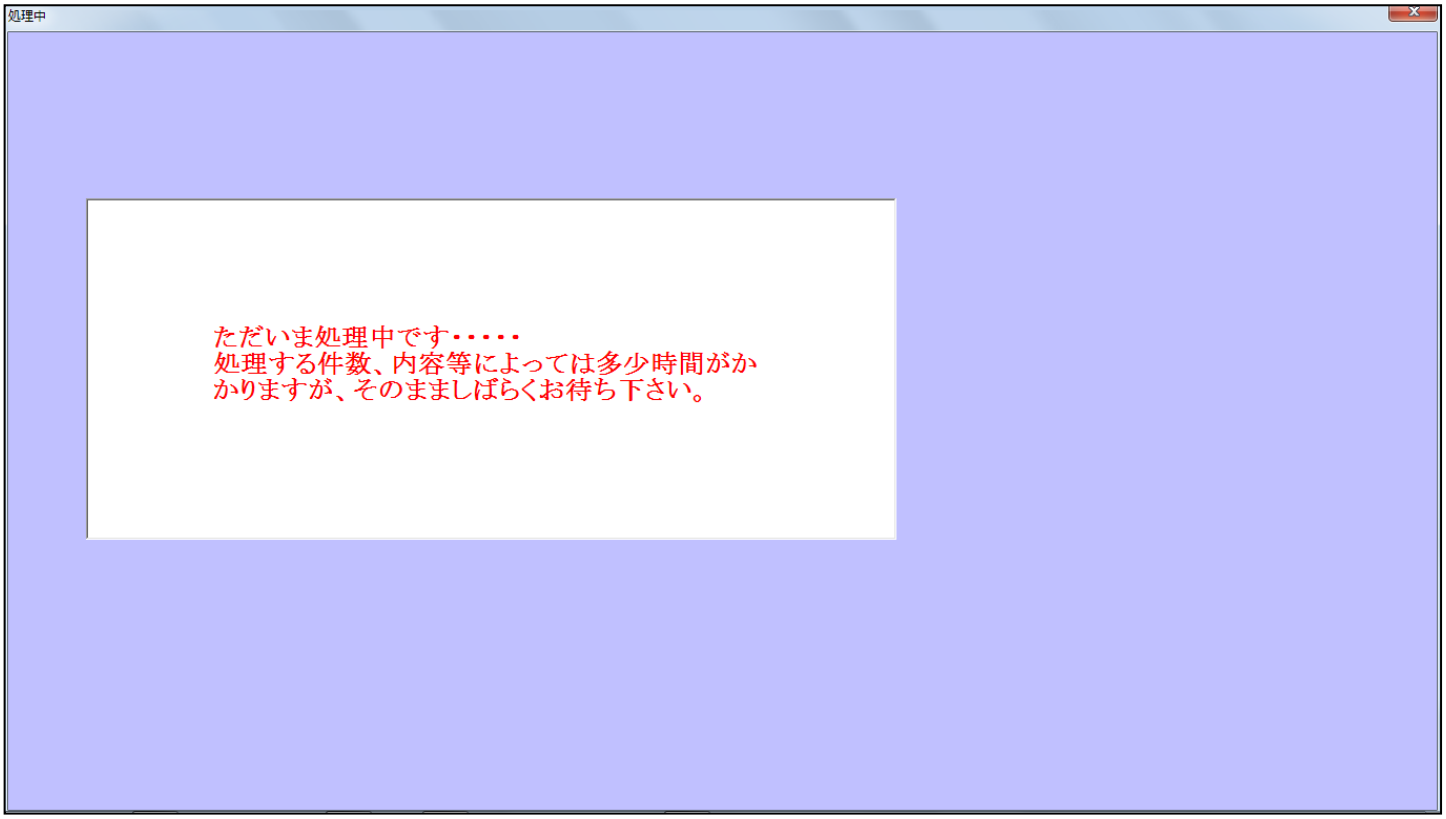
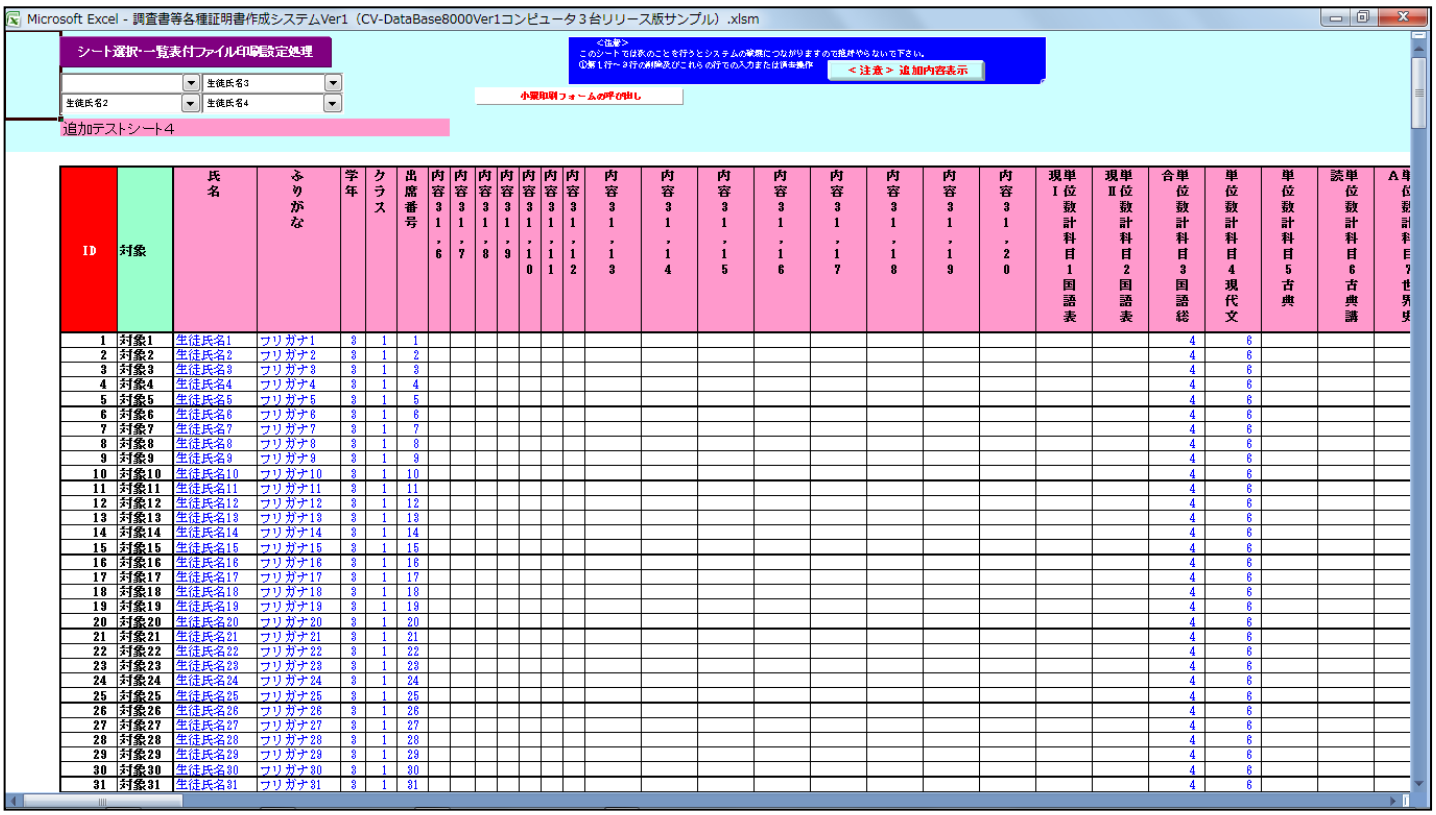


図 F6019

上の選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理により、処理対象のシート「追加テストシート４」の選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理前および選択編集シート行挿入

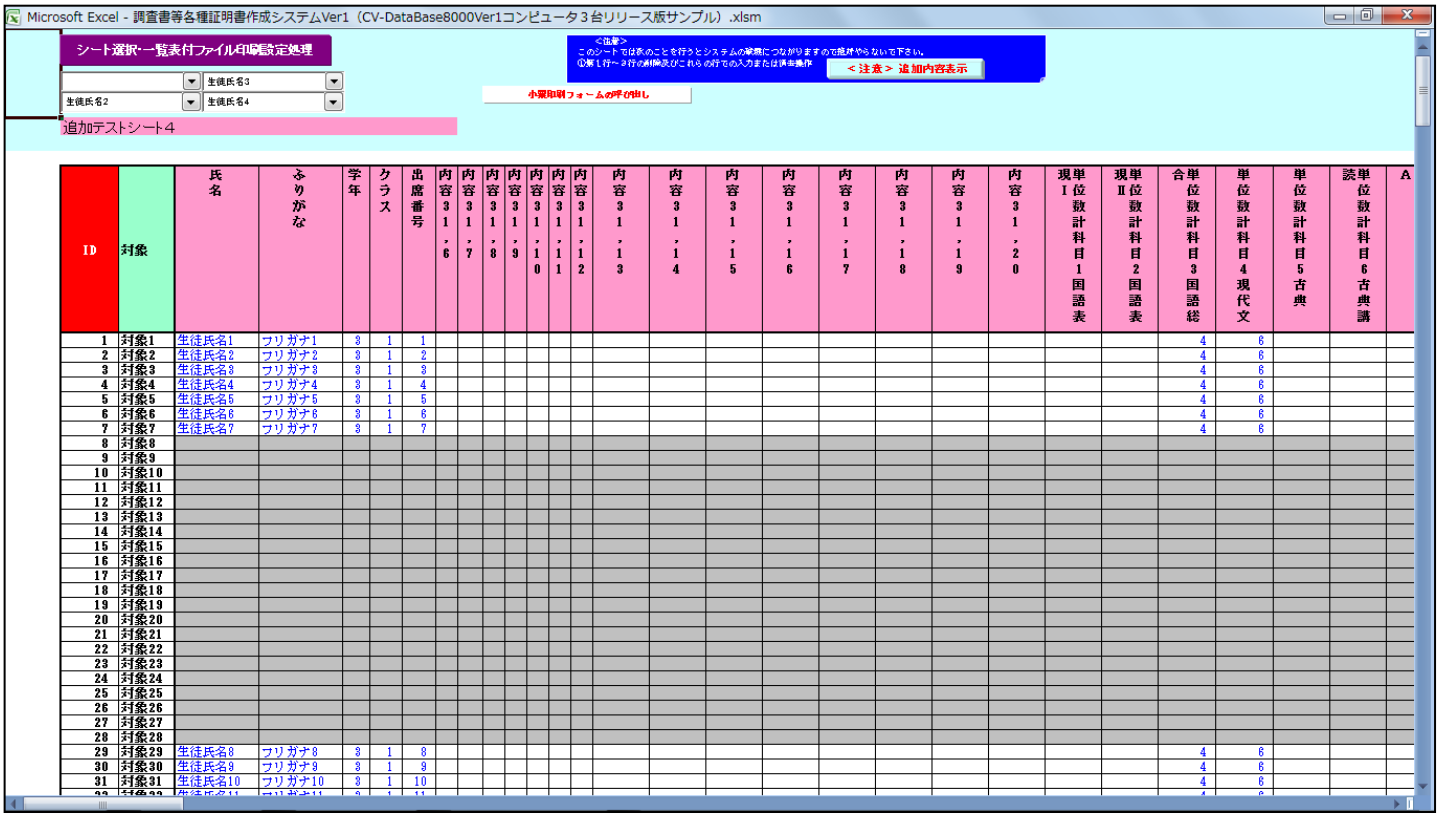
罫線区切り無し DATA 入力準備処理の状況はそれぞれ下の図 F6020、図 F6021 のようになります。ただし、画面は見易くするために、全画面表示で表示倍率を 75%に設定したものです。

図 F6020



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	内容31,16	内容31,17	内容31,18	内容31,19	内容31,110	内容31,111	内容31,112	内容31,113	内容31,114	内容31,115	内容31,116	内容31,117	内容31,118	内容31,119	内容31,120	現単位数計科目1国語表	現単位数計科目2国語表	合単位数計科目3国語総	単位数計科目4現代文	単位数計科目5古典	読単位数計科目6古典講	A単位数計科目7世界史
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		4	6			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		4	6			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4	6			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4	6			
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5																		4	6			
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4	6			
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		4	6			
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		4	6			
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4	6			
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10																		4	6			
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11																		4	6			
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12																		4	6			
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13																		4	6			
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14																		4	6			
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15																		4	6			
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16																		4	6			
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17																		4	6			
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18																		4	6			
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19																		4	6			
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20																		4	6			
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		4	6			
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		4	6			
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		4	6			
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4	6			
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		4	6			
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		4	6			
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4	6			
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		4	6			
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		4	6			
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		4	6			
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		4	6			

図 F6021



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	内容31,16	内容31,17	内容31,18	内容31,19	内容31,110	内容31,111	内容31,112	内容31,113	内容31,114	内容31,115	内容31,116	内容31,117	内容31,118	内容31,119	内容31,120	現単位数計科目1国語表	現単位数計科目2国語表	合単位数計科目3国語総	単位数計科目4現代文	単位数計科目5古典	読単位数計科目6古典講	A
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		4	6			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		4	6			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4	6			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4	6			
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5																		4	6			
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4	6			
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		4	6			
8	対象8																											
9	対象9																											
10	対象10																											
11	対象11																											
12	対象12																											
13	対象13																											
14	対象14																											
15	対象15																											
16	対象16																											
17	対象17																											
18	対象18																											
19	対象19																											
20	対象20																											
21	対象21																											
22	対象22																											
23	対象23																											
24	対象24																											
25	対象25																											
26	対象26																											
27	対象27																											
28	対象28																											
29	対象29	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		4	6			
30	対象30	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4	6			
31	対象31	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10																		4	6			

ただし、上の図 F6020、図 F6021 の各段階でセル ID の部分をダブルクリックしても入力可能行数は表示できませんのでご承知おきください。

Eタブ Page5(追加シート 61～64) 上の機能

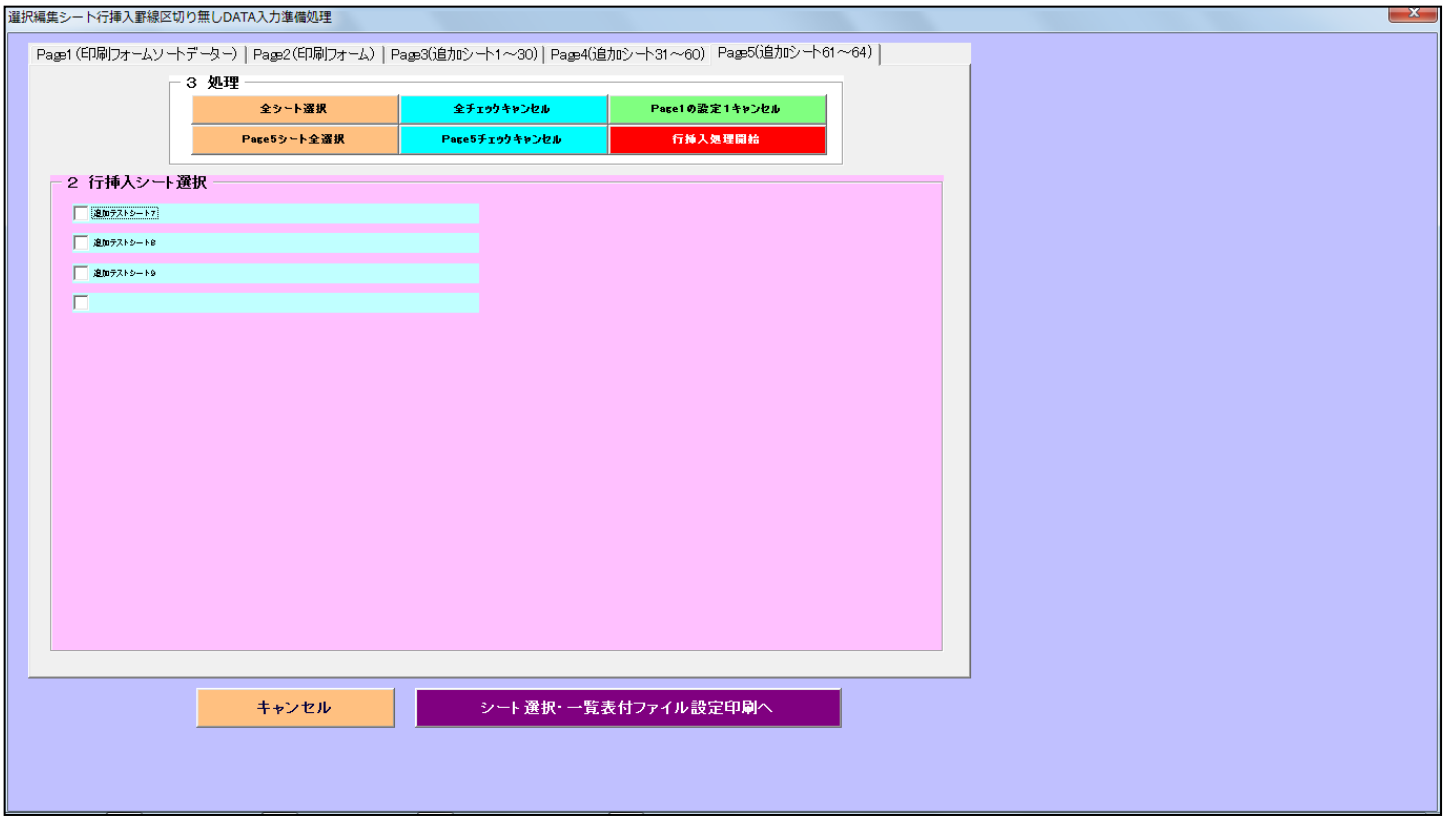
選択した「編集シート」である「追加シート 61～64」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

チェックボックス 追加シート 61 ～ 追加シート 64 による行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「追加シート 61」～「追加シート 64」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を挿入する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

下の図 F6022 はタブ「Page3(追加シート 31～60)」の画面です。

図 F6022



下の図 F6023 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「設定シート等選択、処理呼出１」の画面ですが、この画面のコマンドボタン 追加ワークシート名設定 をクリックすると、更にその下の図 F6024 のようにシート「追加ワークシート名設定」が選択されます。図 F6024 はウィンドウ枠を固定し下側にスクロールした画面です。

タブ「Page5(追加シート 61～64)」を用いて「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理」が行えるのは、図 F6024 の□内のセルを用いてこのシステムに備わったマクロによって作成した「追加シート」のうち、「入力シート」表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写したシートに対してのみです。

なお、このシステムに備わったマクロによって「追加シート」の作成方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能

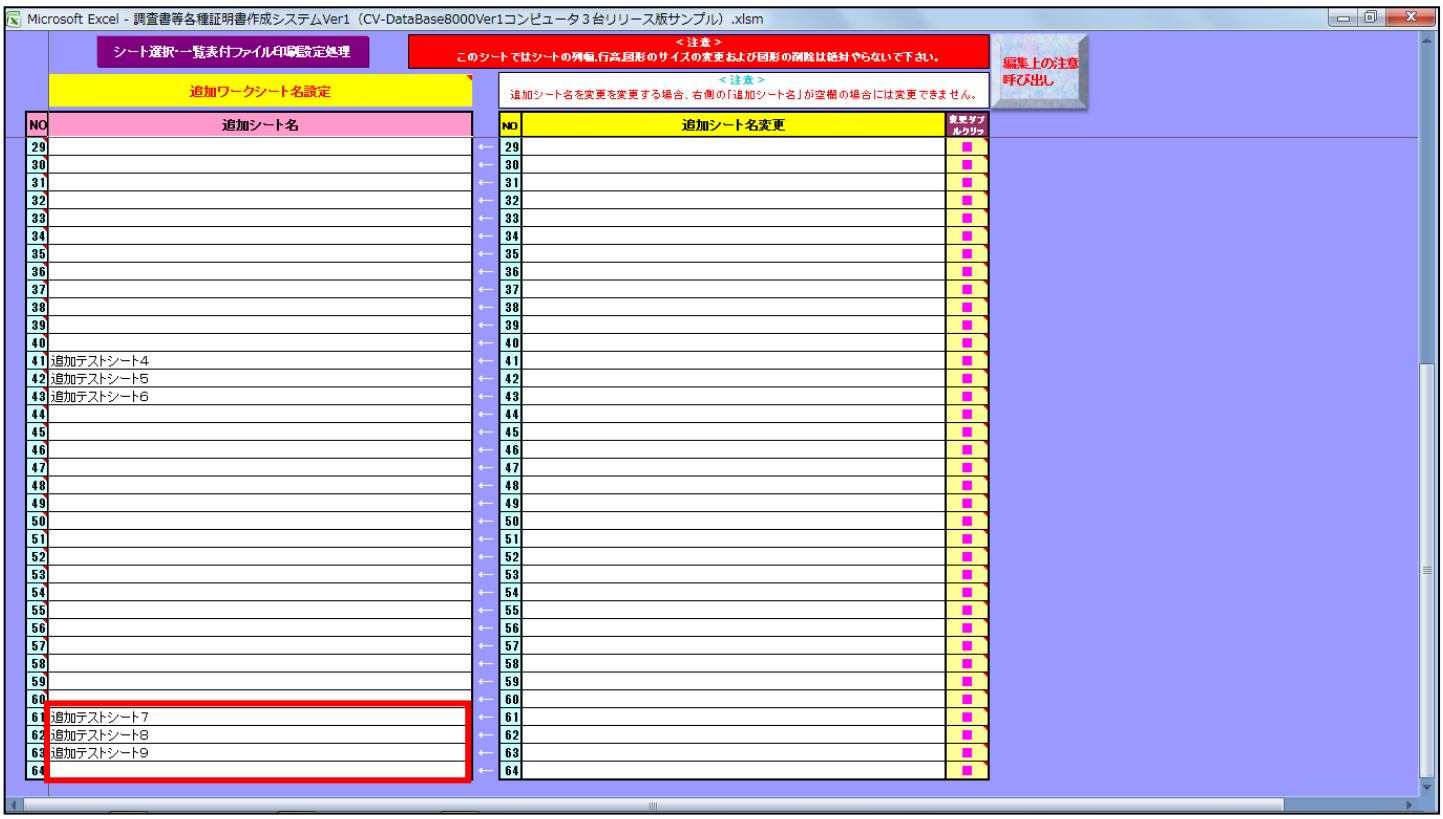
の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6023

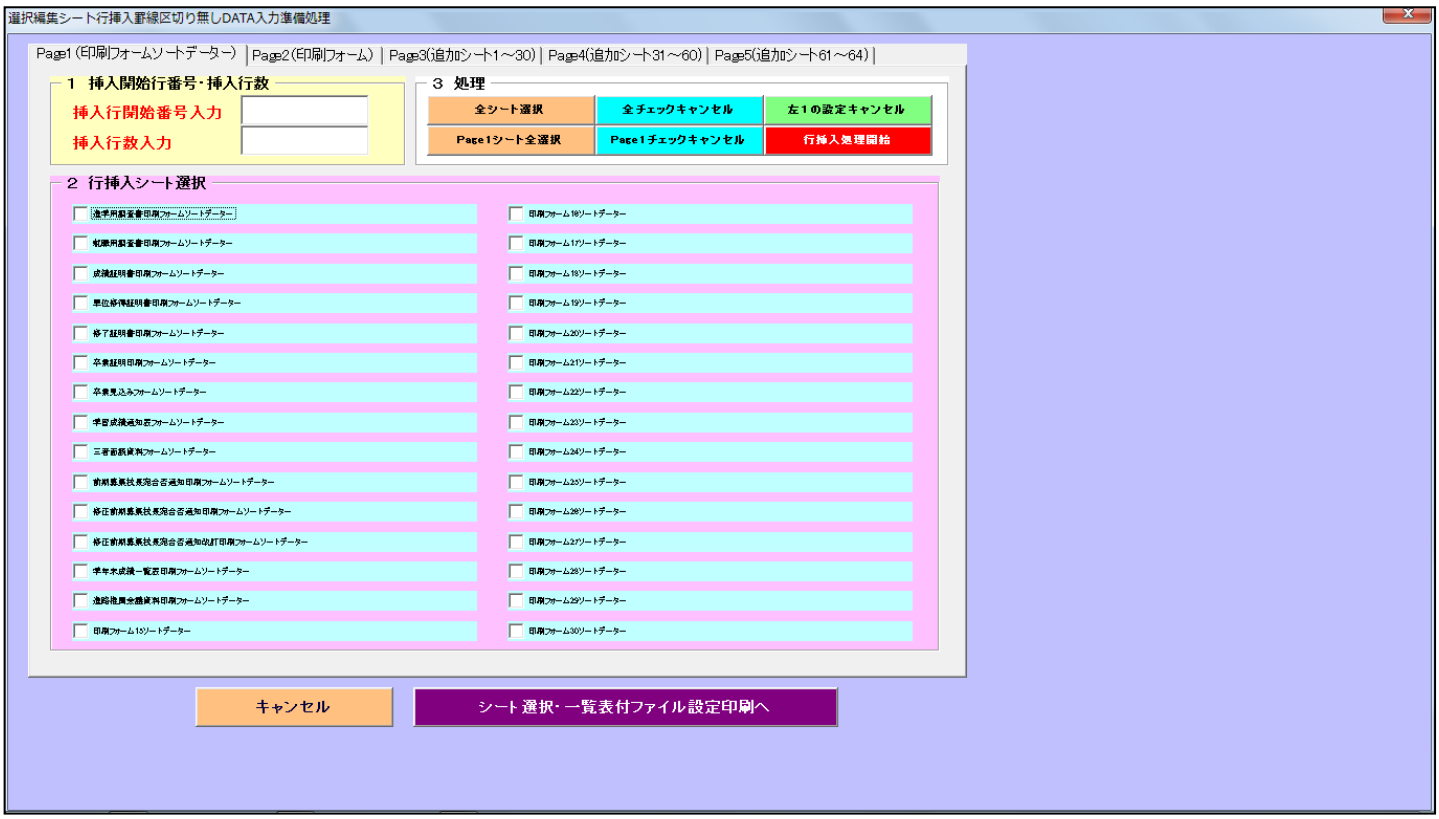
図 F6024

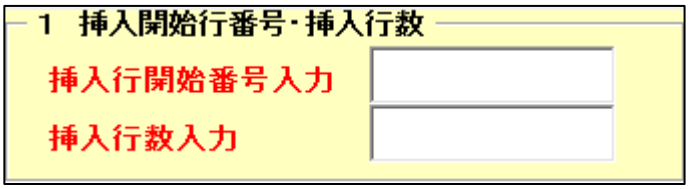


それではこれからチェックボックス印刷フォーム 61～印刷フォーム 64による行挿入罫線区切り無しDATA 入力準備処理の機能の説明を始めます。

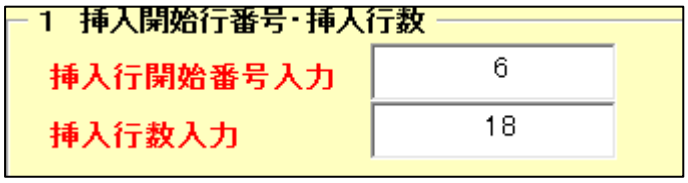
上の図 F6022からタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択したのが下の図 F6025の画面です。

図 F6025



上の図 F6025 の 

の部分に



と入力し、再びタブ「Page4(追加シート 31～60)」を選択しチェックボックス

にチェックを入れ

とし、

上の 図 F6025、図 F6022 の設定をそれぞれ下の図 F6026、図 F6027 のように行い、図 F6027 のコマンドボタン

をクリックすると選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理が開始され、途中 図 F6028 のユーザーフォーム表示され図 F6029 のユーザーフォームが表示されたら選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理が完了します。

図 F6026

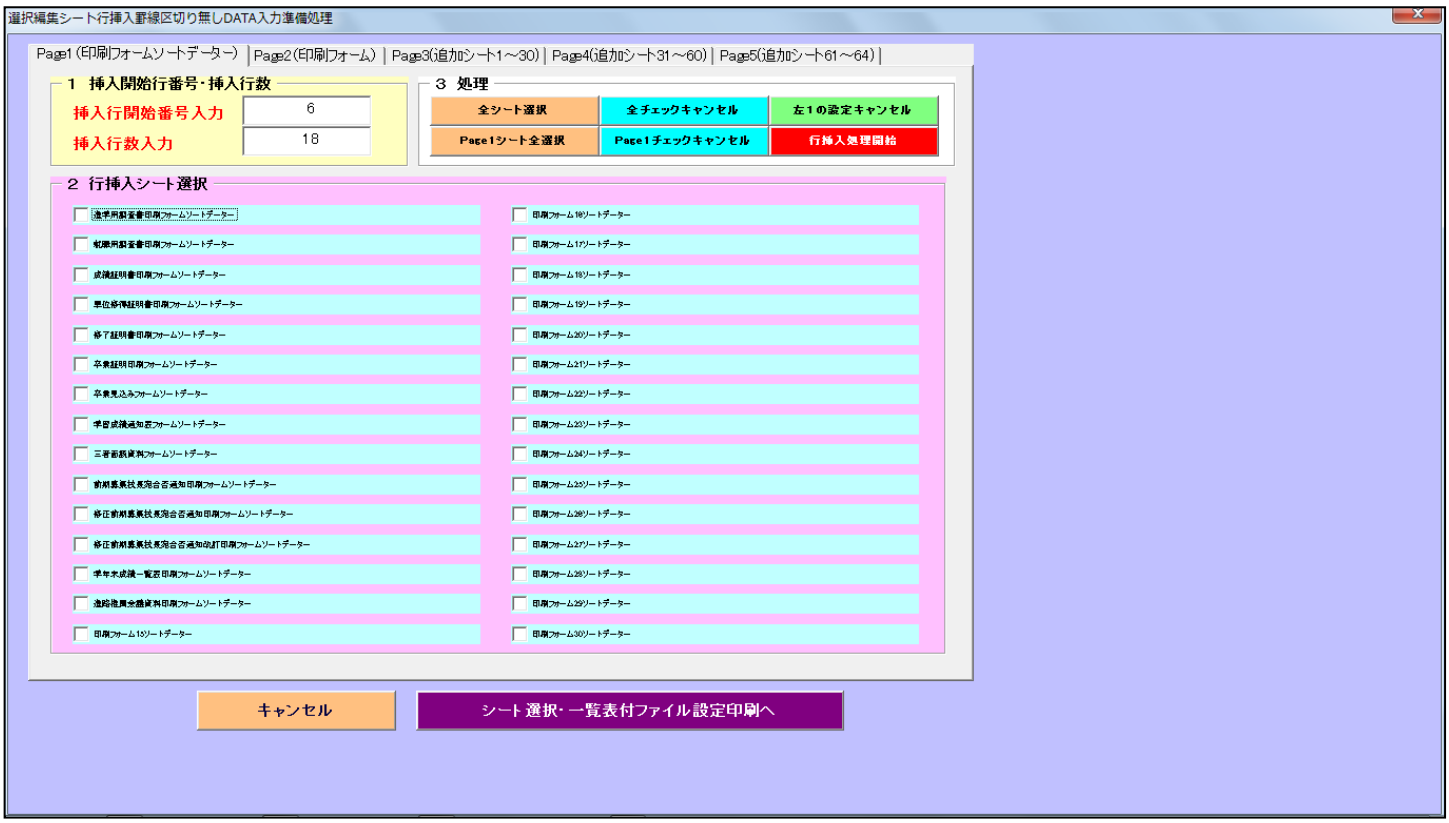


図 F6027

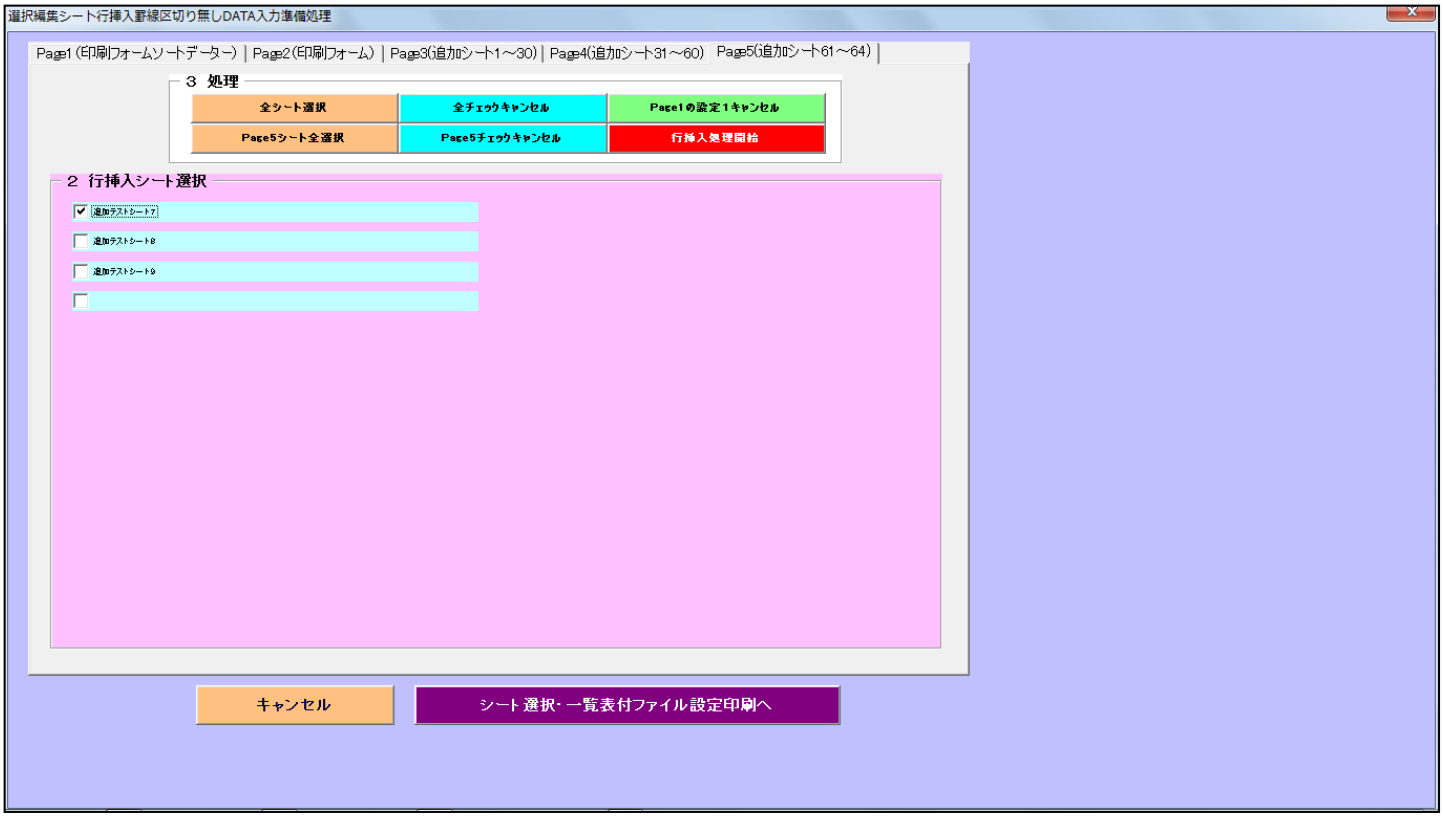


図 F6028

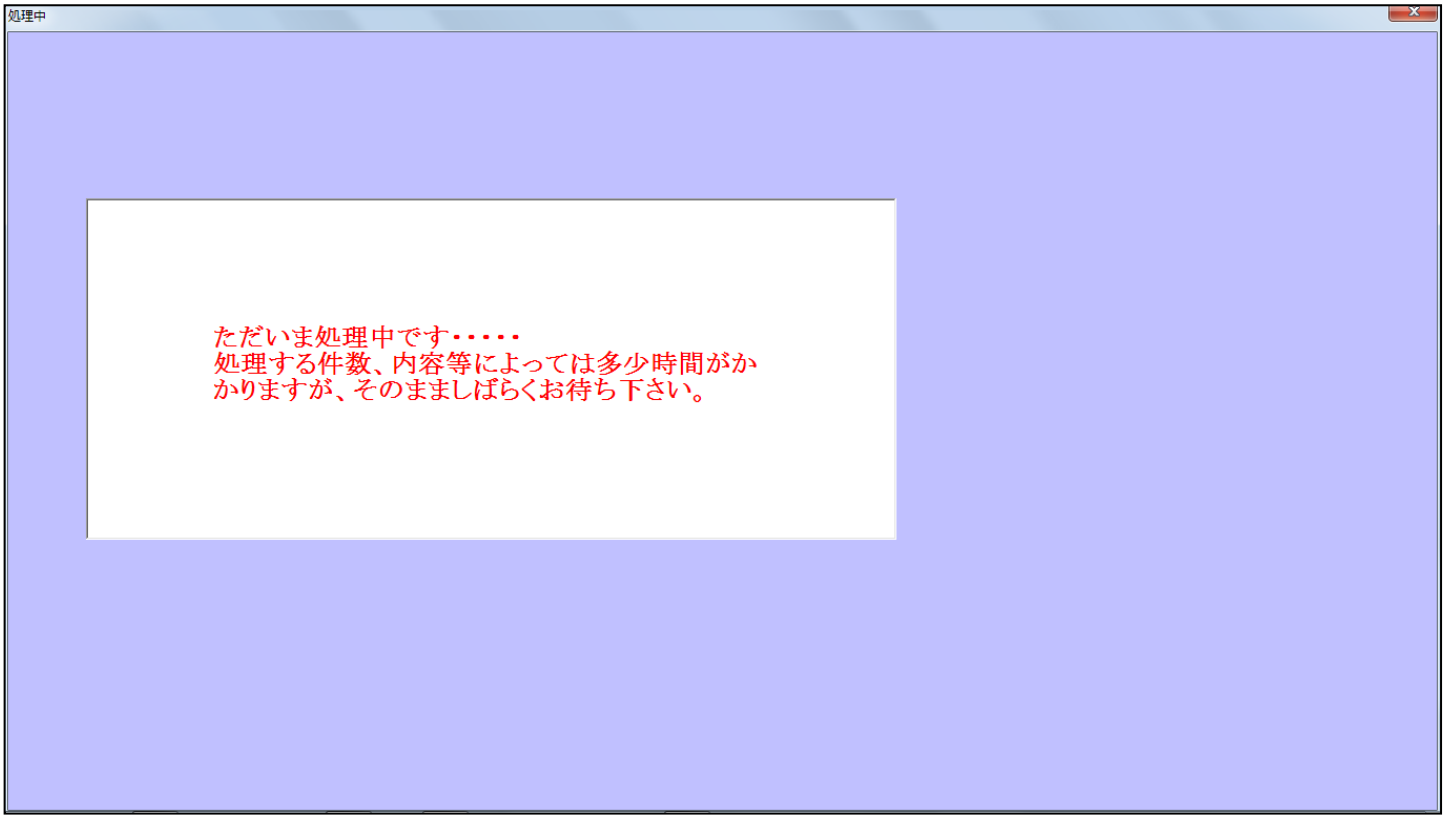
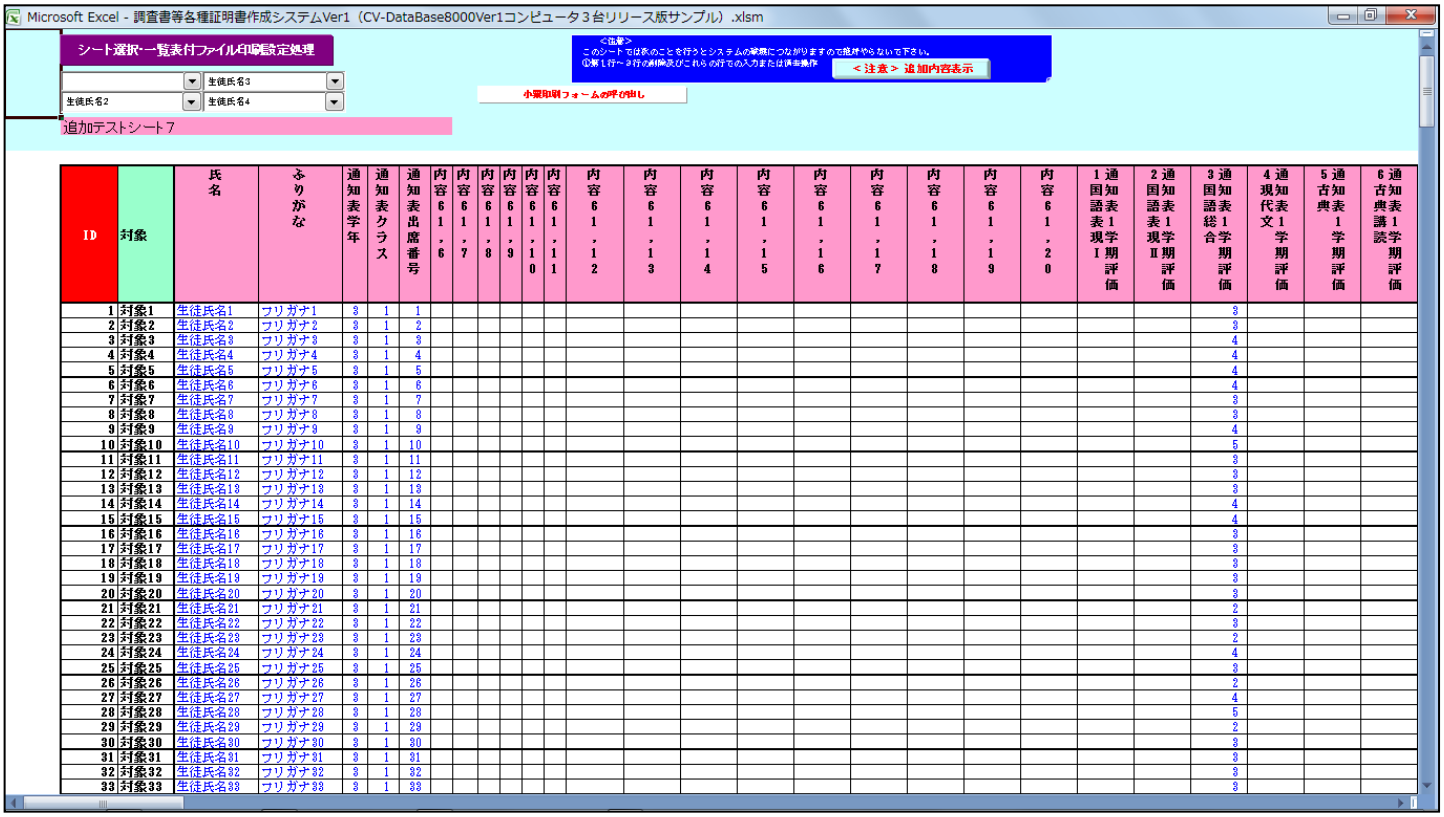


図 F6029

上の選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理により、処理対象のシート「追加テストシート７」の選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理前および選択編集シート行挿入

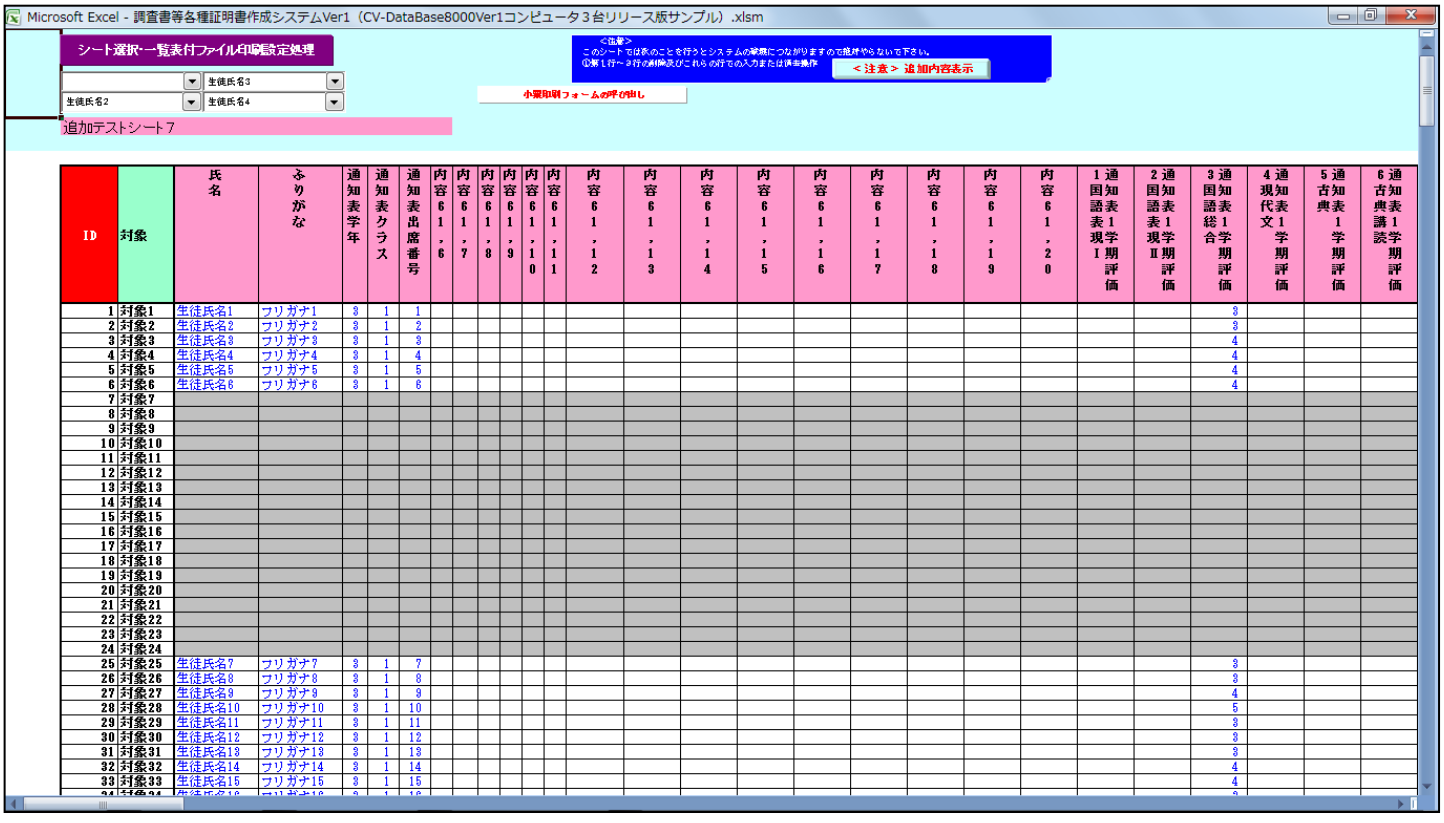
罫線区切り無し DATA 入力準備処理後の状況はそれぞれ下の図 F6030、図 F6031 のようになります。
ただし、画面は見易くするために、全画面表示で表示倍率を 75%に設定したものです。

図 F6030



ID	対象	氏名	ふりがな	通知表学年	通知表クラス	通知表出席番号	内容61,6	内容61,7	内容61,8	内容61,9	内容61,10	内容61,11	内容61,12	内容61,13	内容61,14	内容61,15	内容61,16	内容61,17	内容61,18	内容61,19	内容61,20	1通知表1現学期評価Ⅰ	2通知表1現学期評価Ⅱ	3通知表1総合学期評価	4通知表1現代文学期評価	5通知表1古典学期評価	6通知表1古典講読学期評価
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		3			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		3			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4			
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5																		4			
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4			
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		3			
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		3			
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4			
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10																		5			
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11																		3			
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12																		3			
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13																		3			
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14																		4			
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15																		4			
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16																		3			
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17																		3			
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18																		3			
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19																		3			
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20																		3			
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		2			
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		3			
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		2			
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4			
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		3			
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		2			
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4			
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		5			
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		2			
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		3			
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		3			
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32																		3			
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33																		3			

図 F6031



ID	対象	氏名	ふりがな	通知表学年	通知表クラス	通知表出席番号	内容61,6	内容61,7	内容61,8	内容61,9	内容61,10	内容61,11	内容61,12	内容61,13	内容61,14	内容61,15	内容61,16	内容61,17	内容61,18	内容61,19	内容61,20	1通知表1現学期評価Ⅰ	2通知表1現学期評価Ⅱ	3通知表1総合学期評価	4通知表1現代文学期評価	5通知表1古典学期評価	6通知表1古典講読学期評価
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		3			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		3			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4			
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5																		4			
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4			
7	対象7																										
8	対象8																										
9	対象9																										
10	対象10																										
11	対象11																										
12	対象12																										
13	対象13																										
14	対象14																										
15	対象15																										
16	対象16																										
17	対象17																										
18	対象18																										
19	対象19																										
20	対象20																										
21	対象21																										
22	対象22																										
23	対象23																										
24	対象24																										
25	対象25	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		3			
26	対象26	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		3			
27	対象27	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4			
28	対象28	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10																		5			
29	対象29	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11																		3			
30	対象30	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12																		3			
31	対象31	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13																		3			
32	対象32	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14																		4			
33	対象33	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15																		4			

ID

ただし、上の図 F6030、図 F6031 の各段階でセル の部分をダブルクリックしても入力可能行数は表示できませんのでご承知おきください。

F タブ選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理の機能に共通なコマンドボタンの機能

ユーザーフォーム「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理」の 5 個のタブ「Page1(印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」のそれぞれの画面にである次の図 F6032 ～図 F6036 に共通な と で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6032

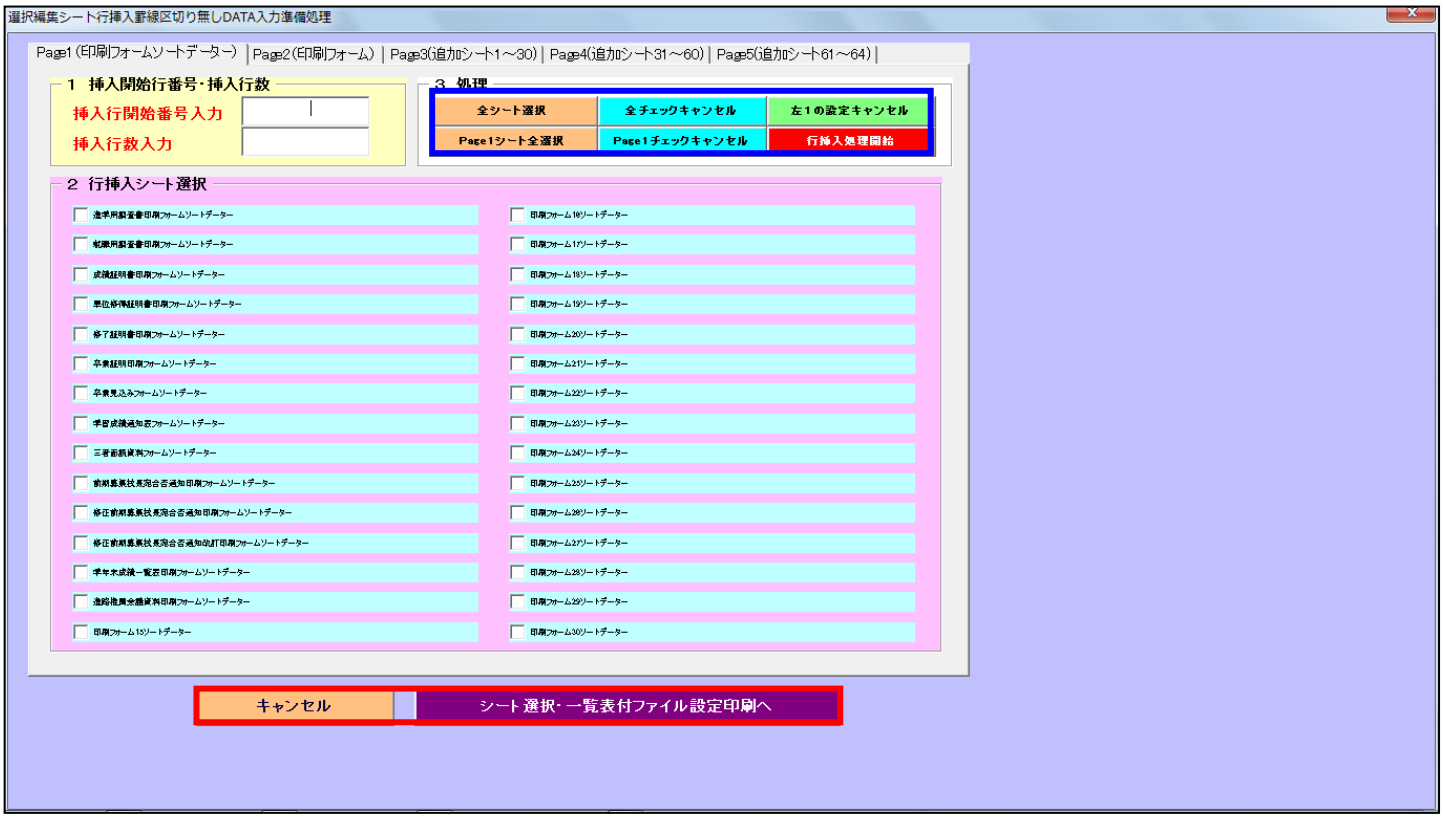


図 F6033

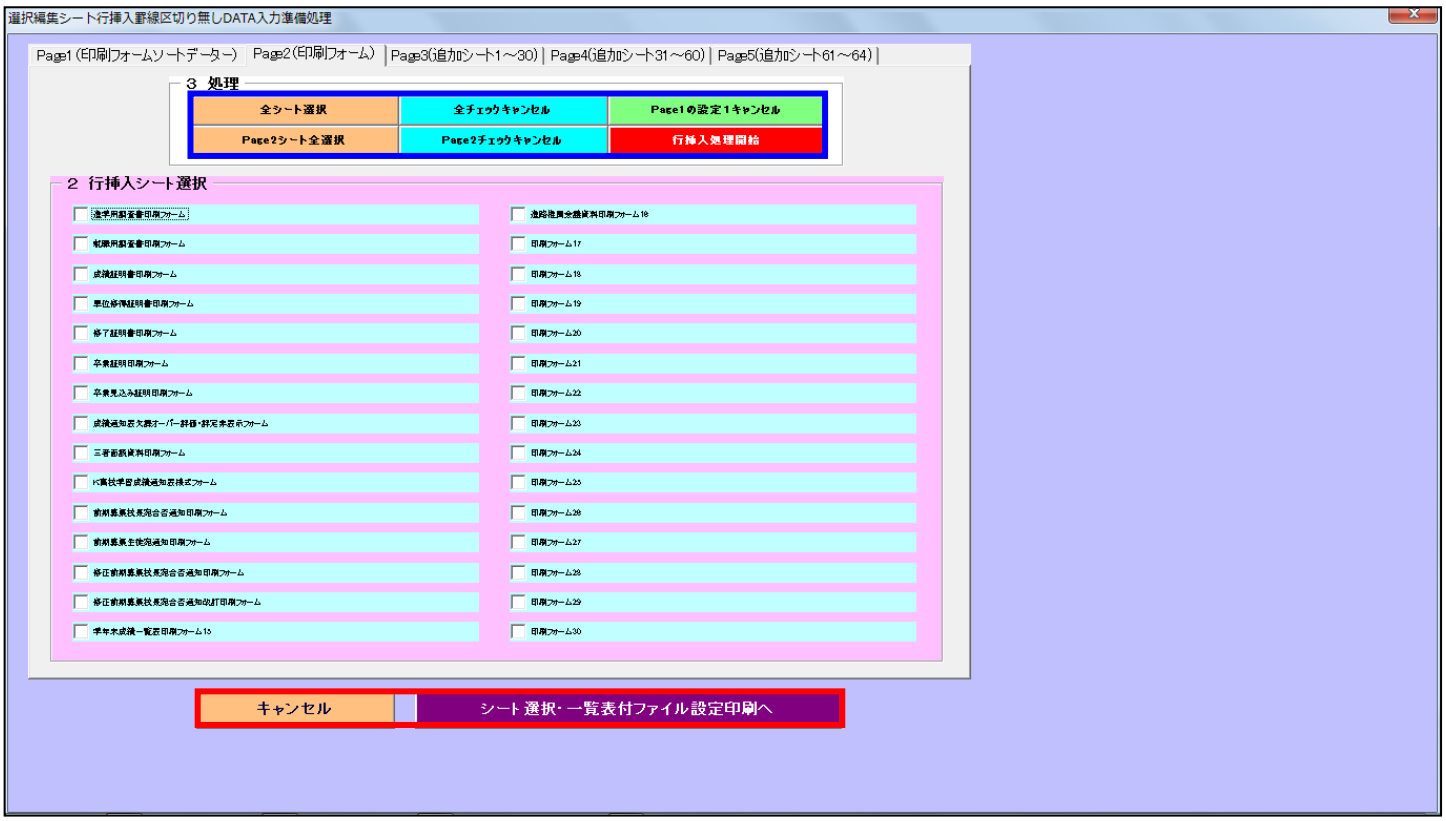


図 F6034

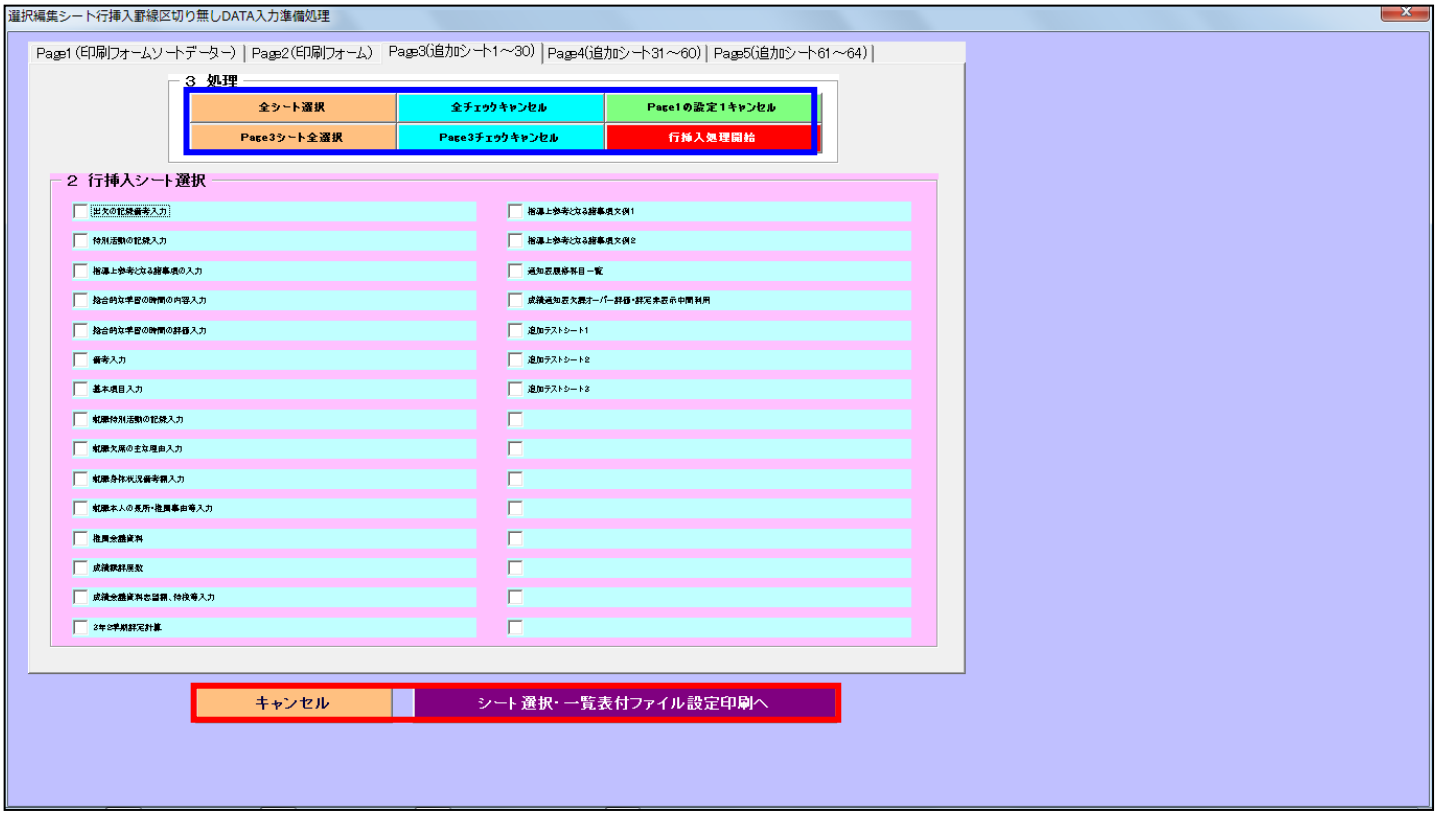


図 F6035

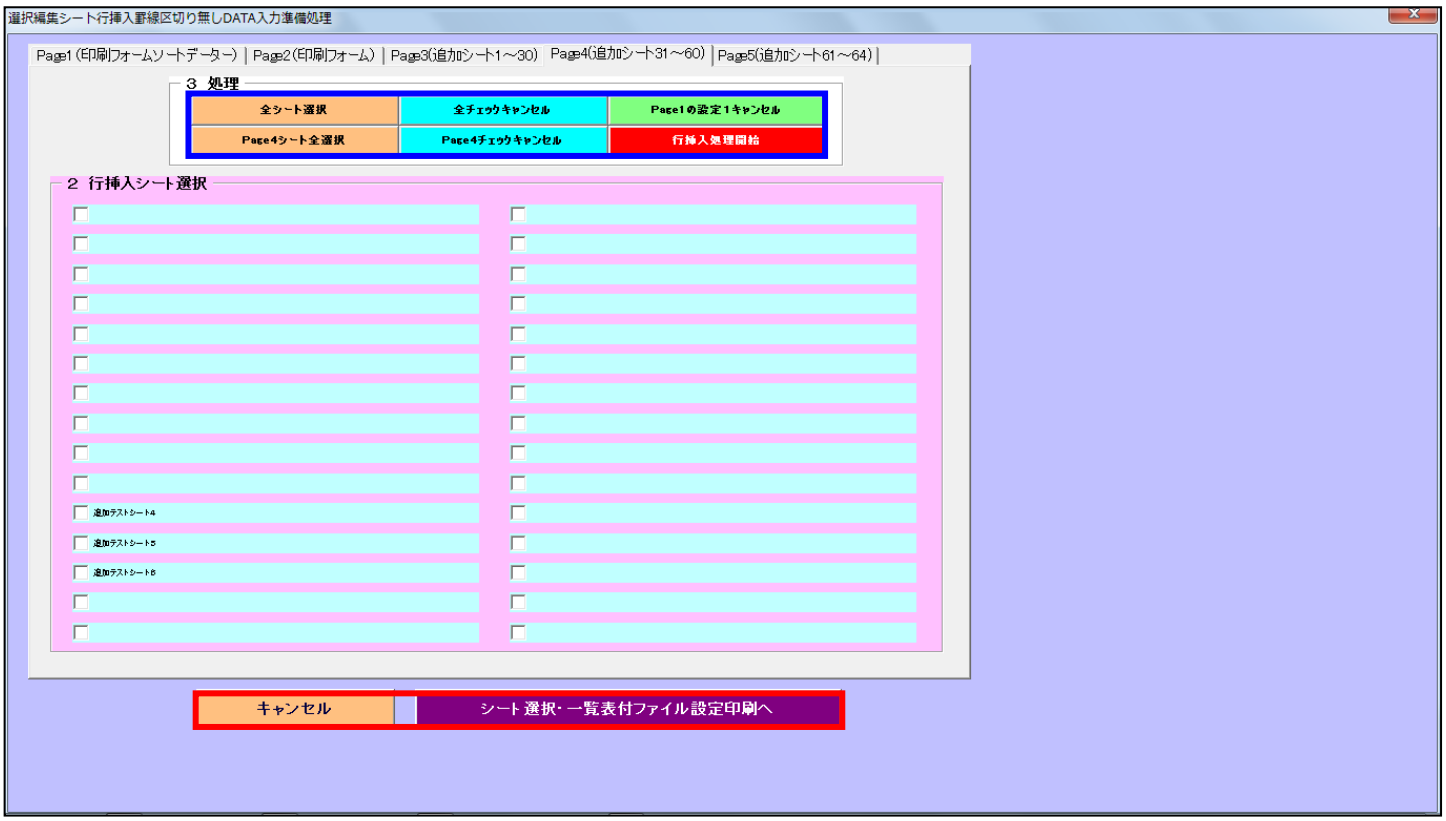
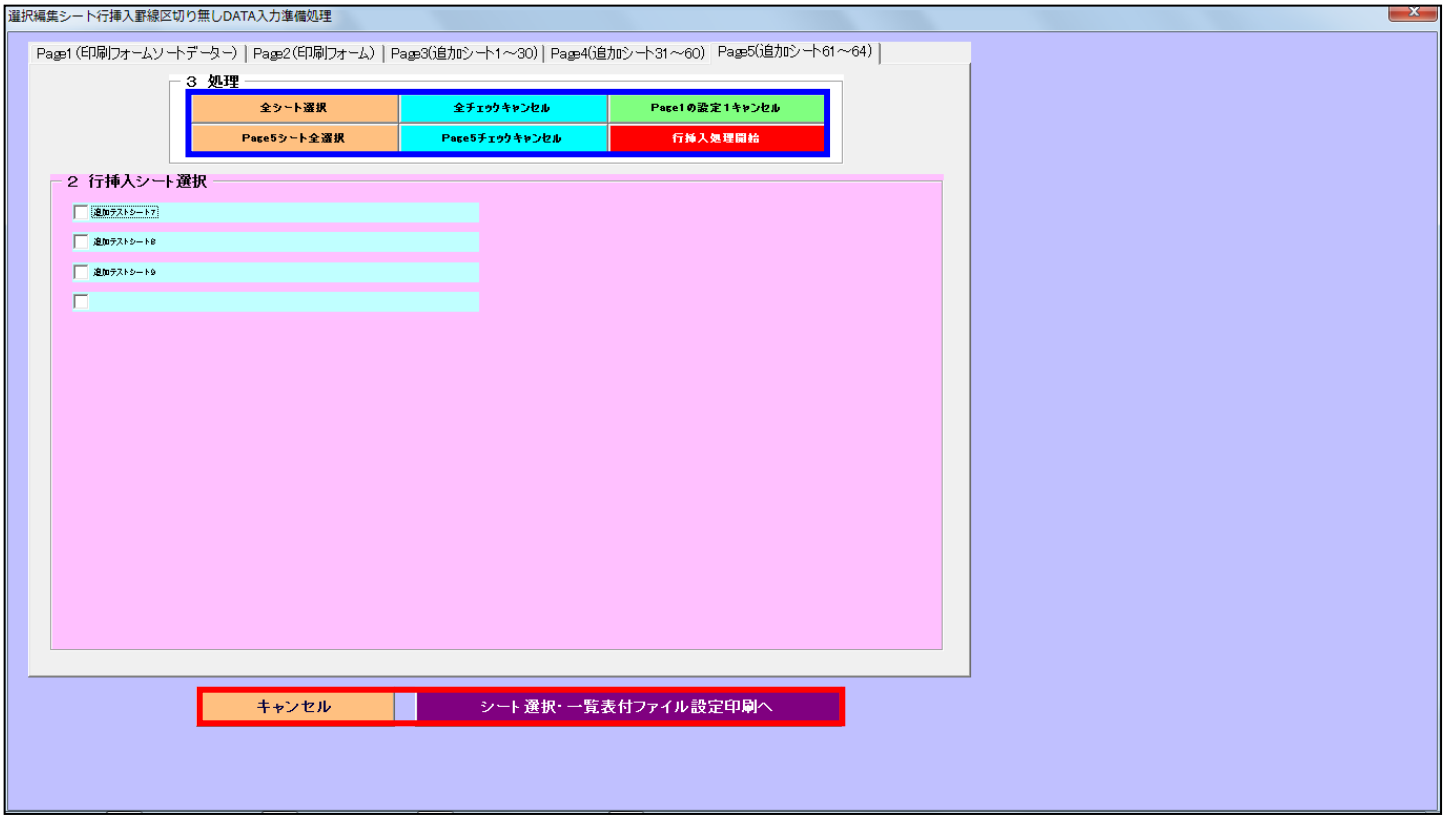


図 F6036

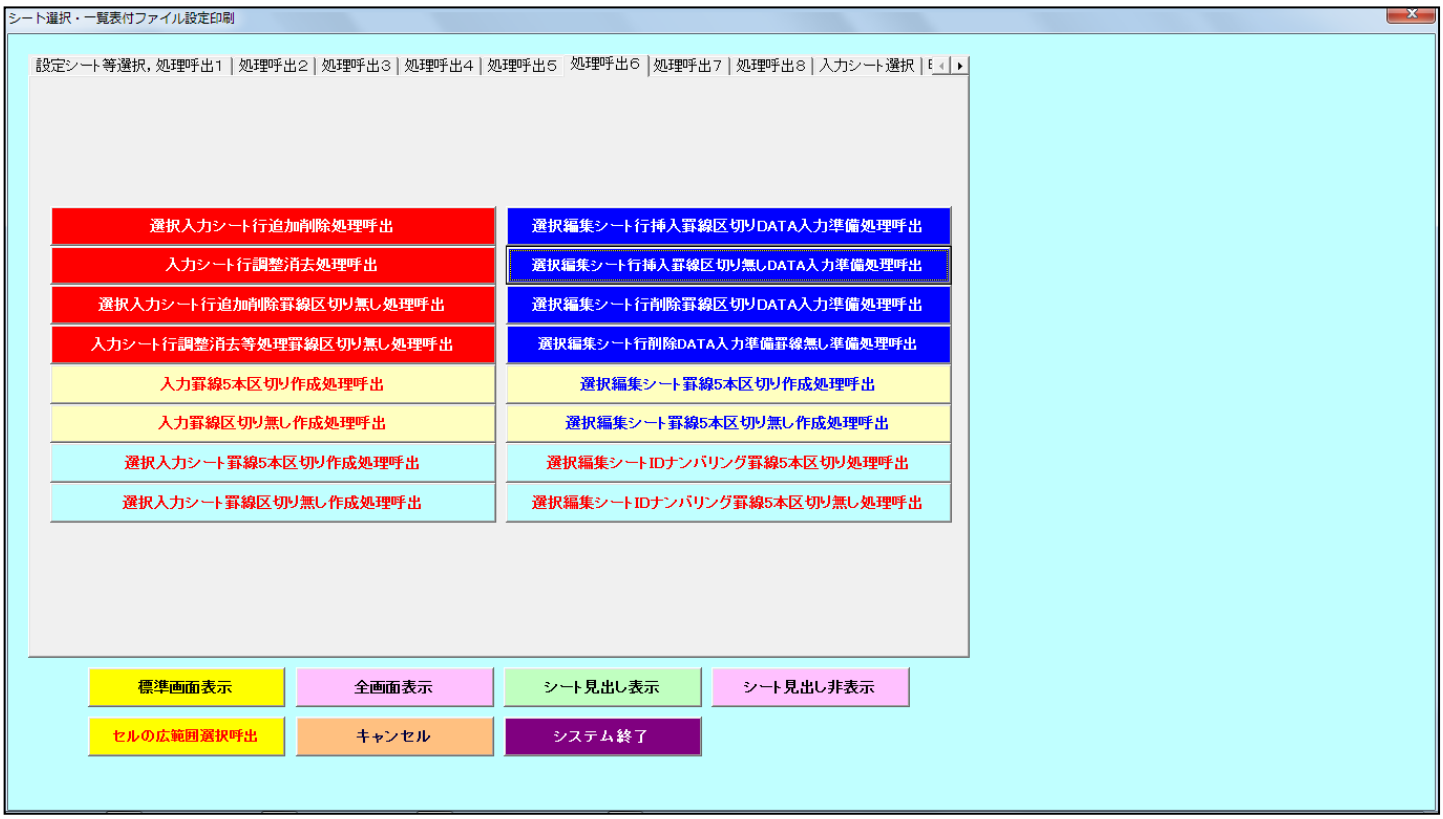


まず で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6037 の画面が表示されます。

図 F6037



次に□で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン 全シート選択 をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6038 ～図 F6042 のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

図 F6038

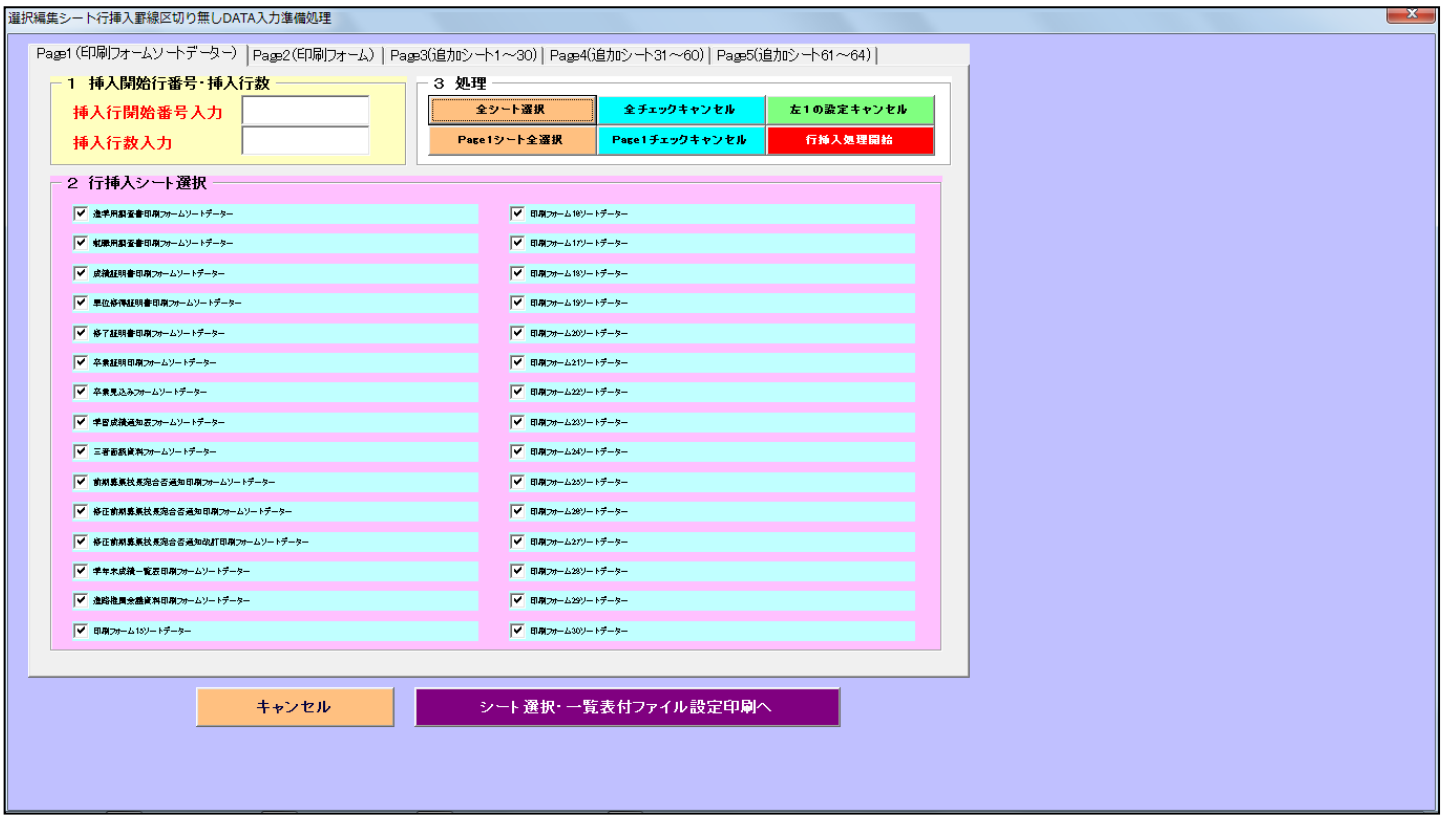


図 F6039

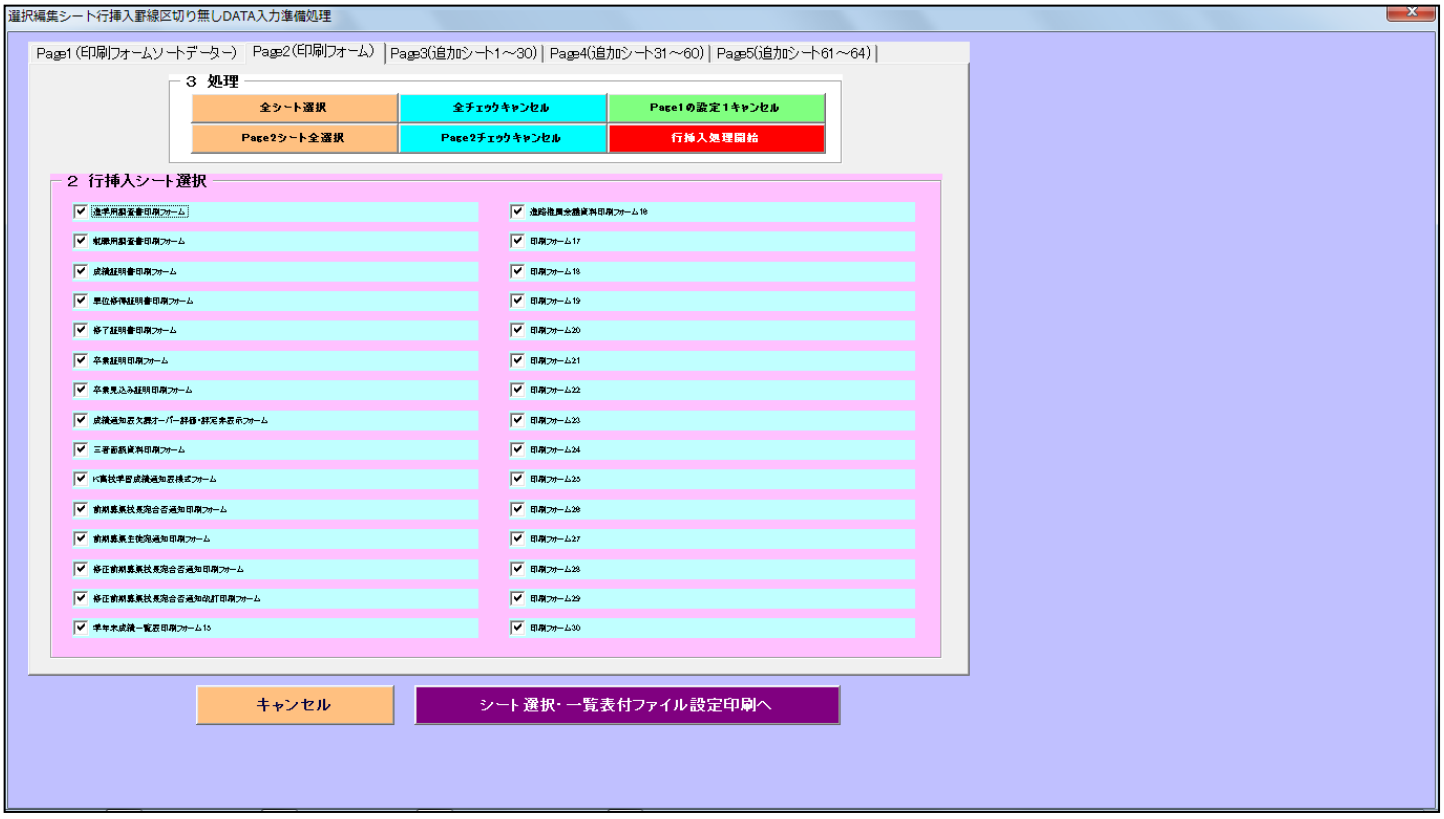


図 F6040

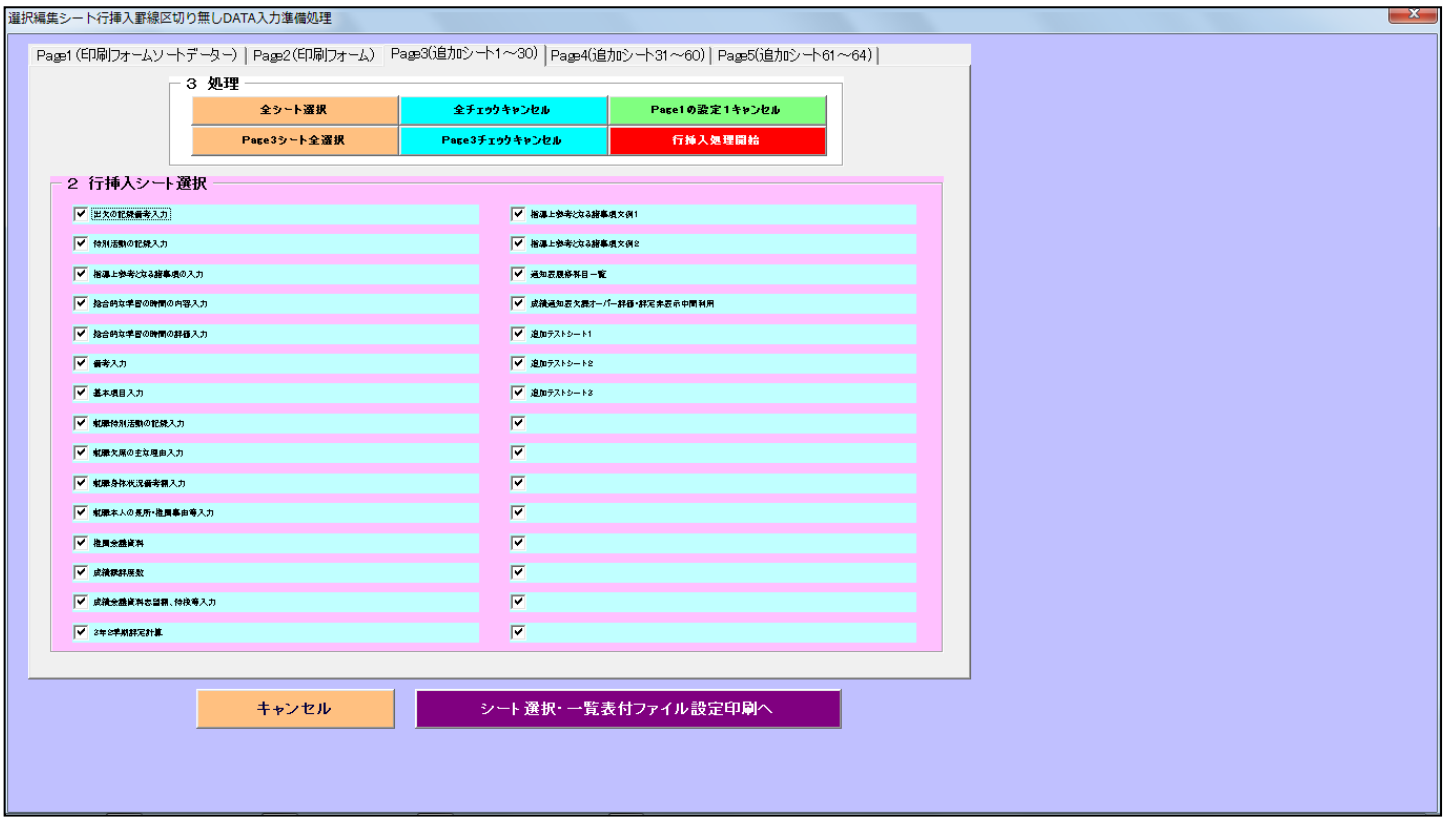


図 F6041

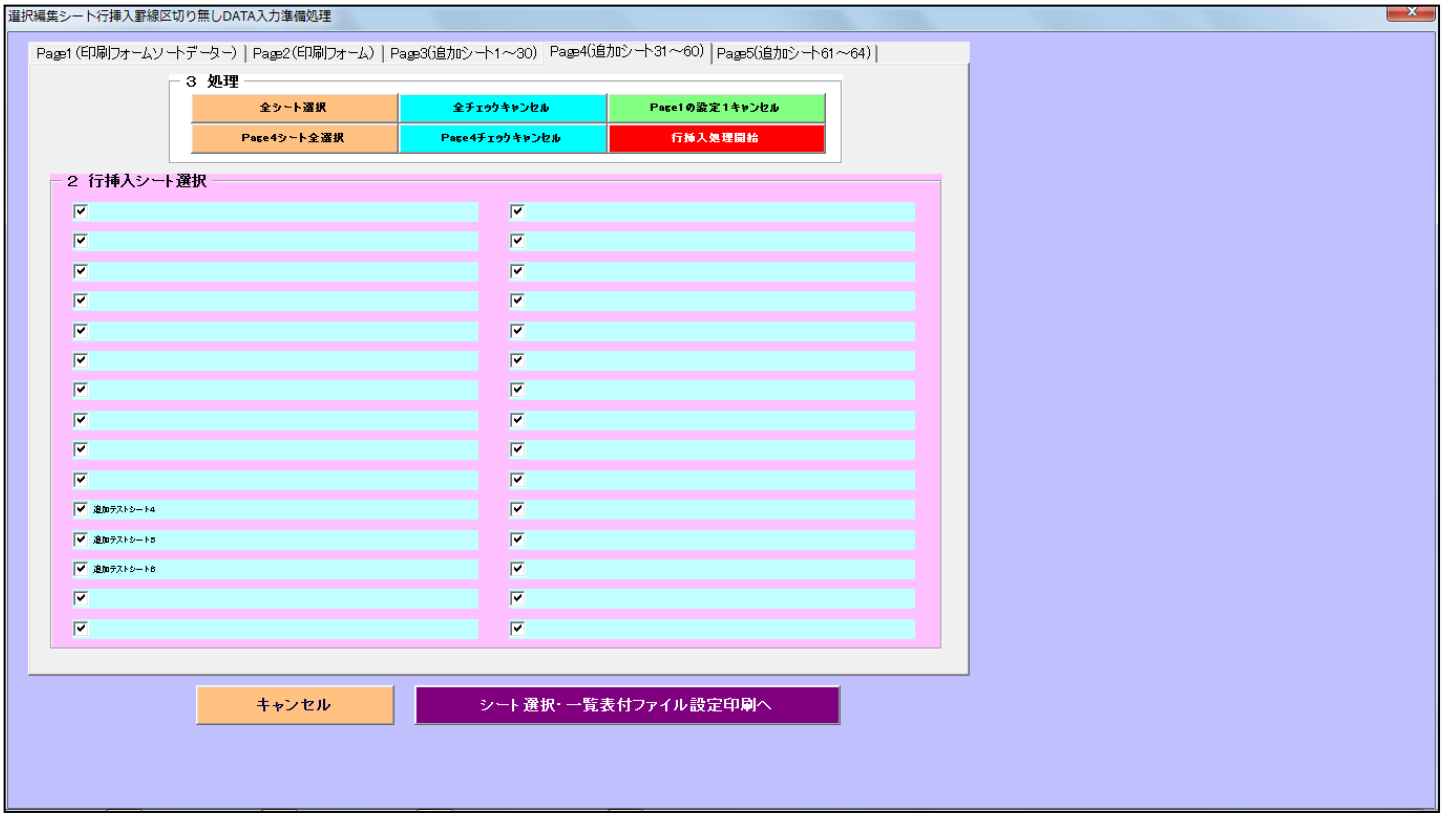
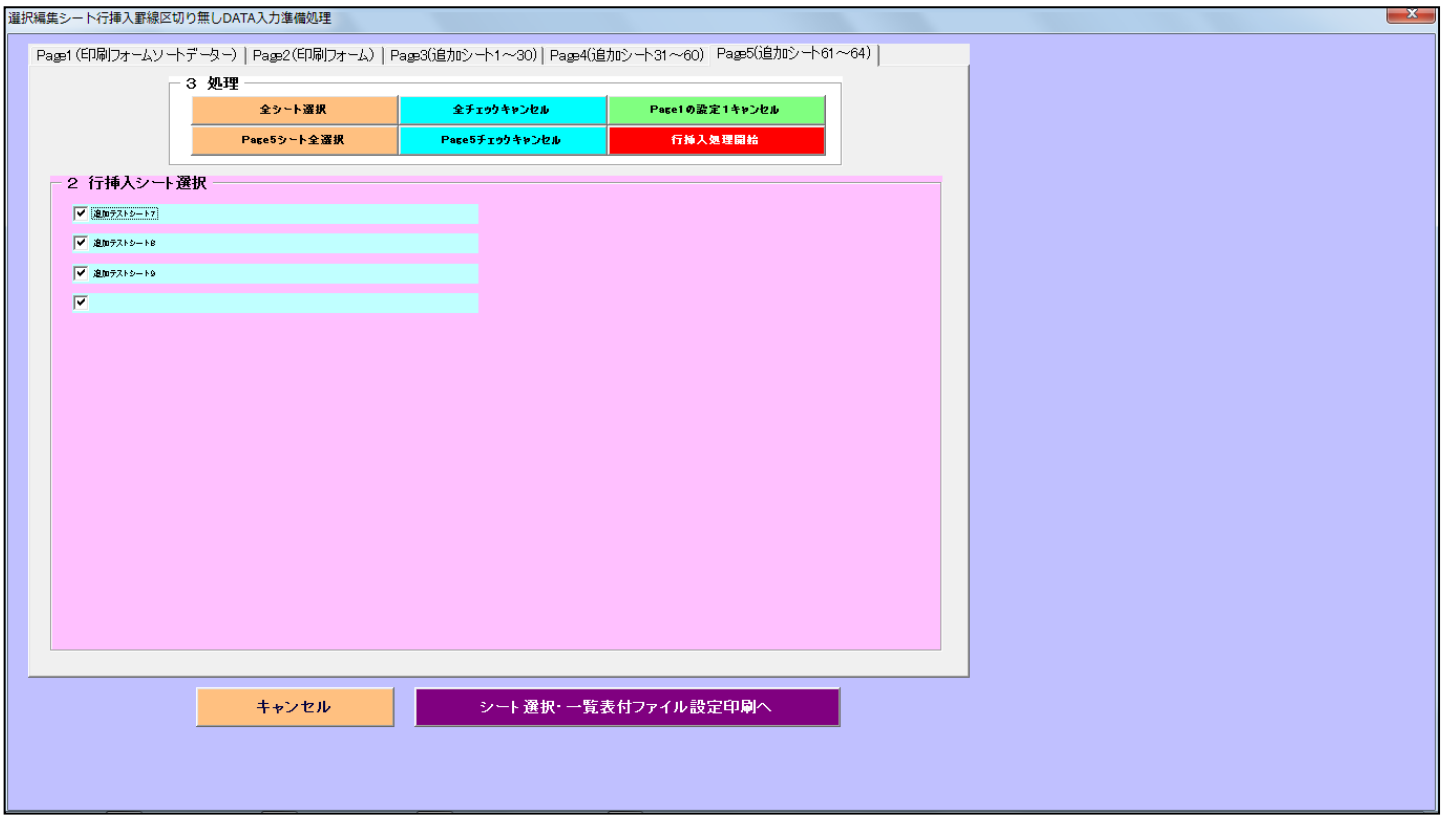


図 F6042



○引き続いて上の図 F6038 ～図 F6042 の状態からコマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6043 ～図 F6047 ように全てのチェックボックスのチェックがはずれます。

図 F6043

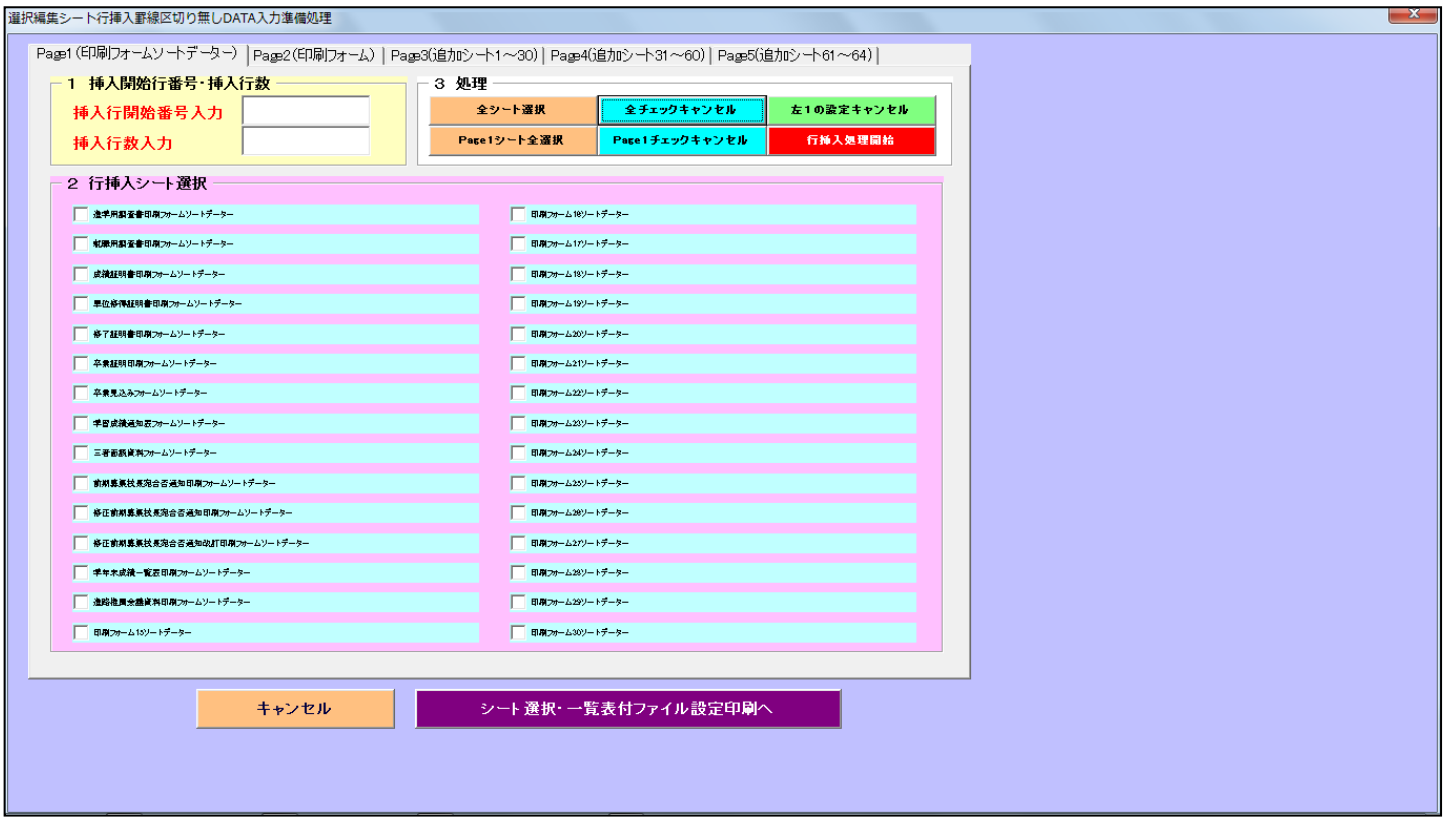


図 F6044

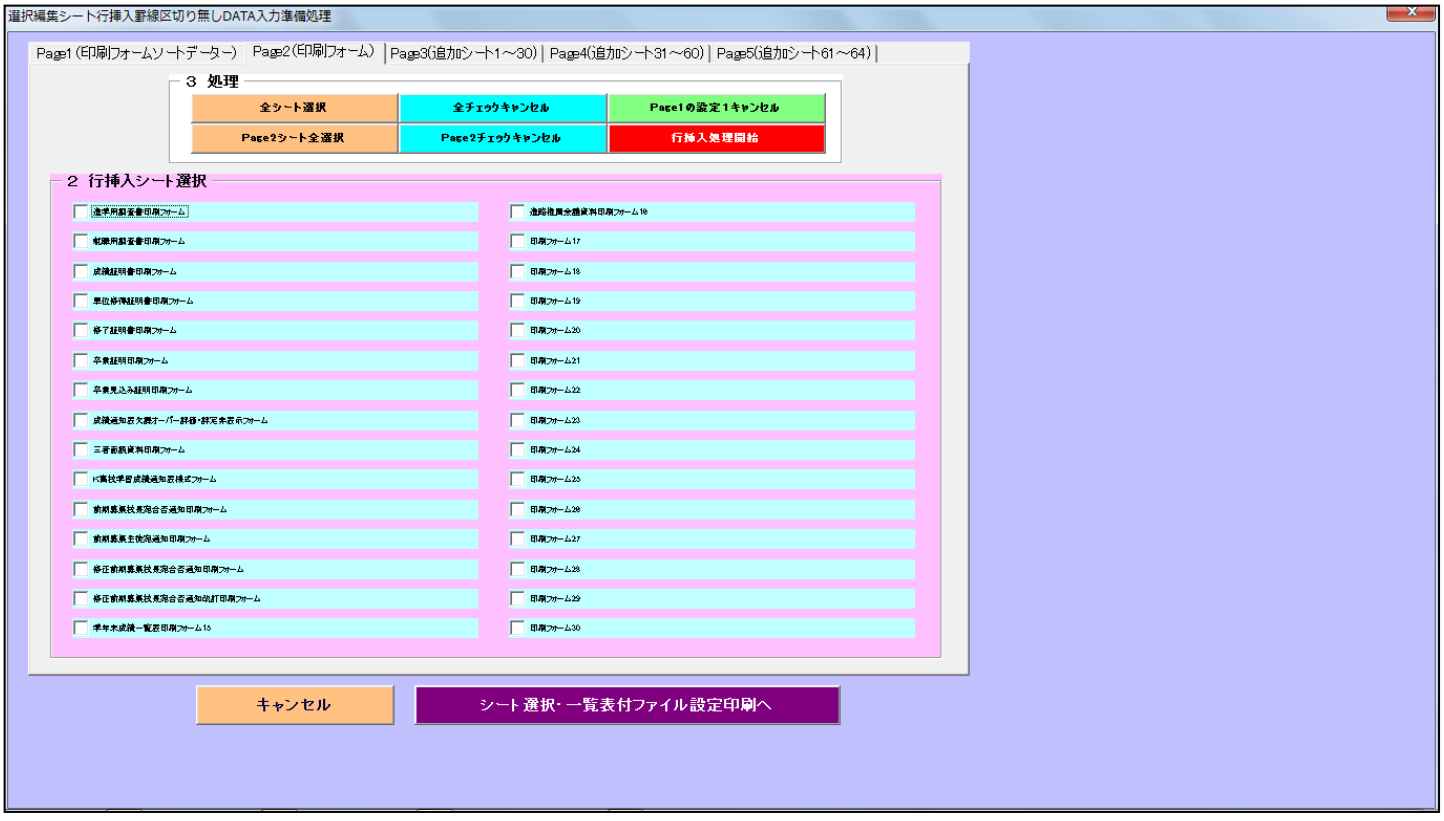


図 F6045

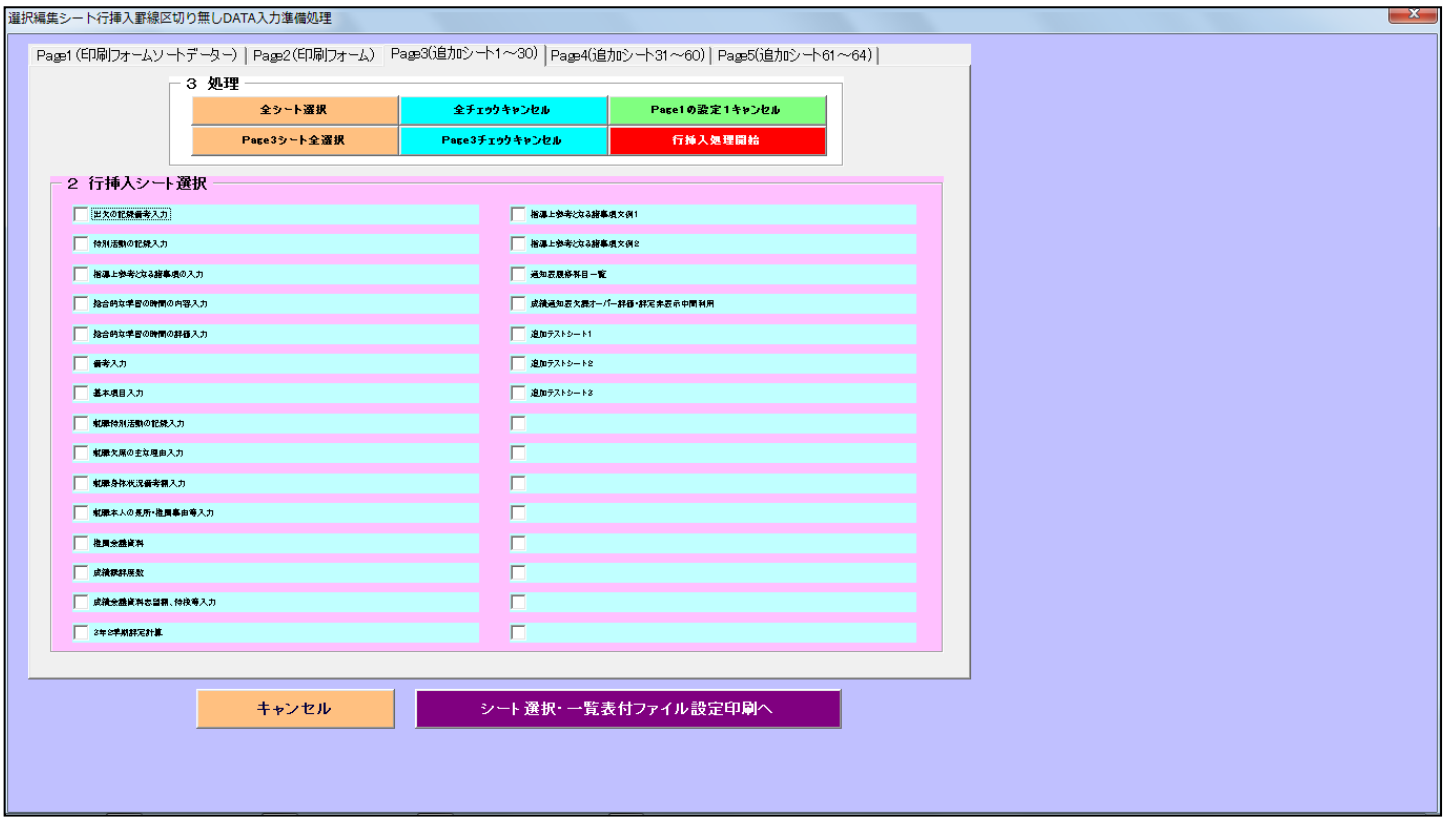


図 F6046

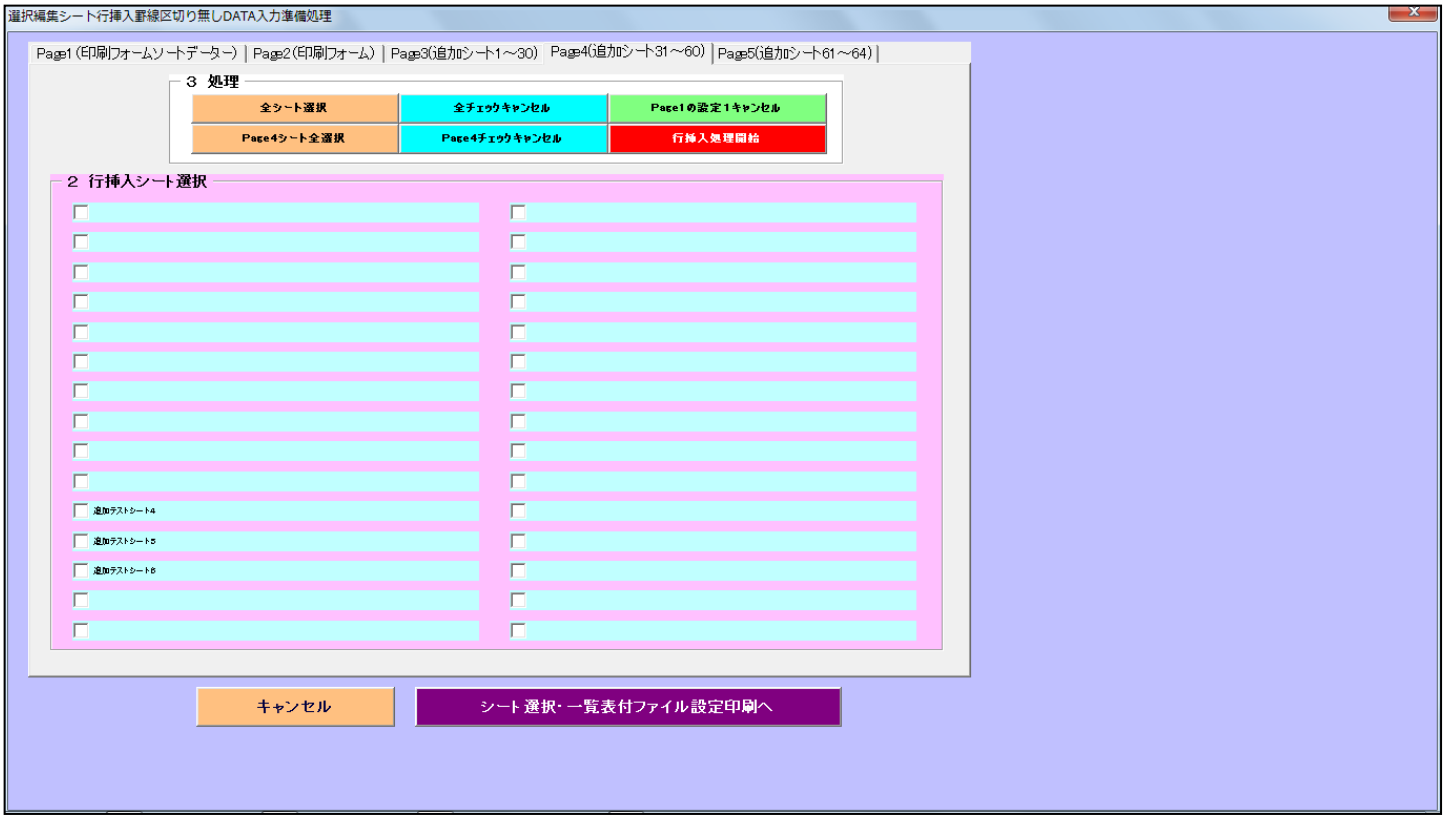
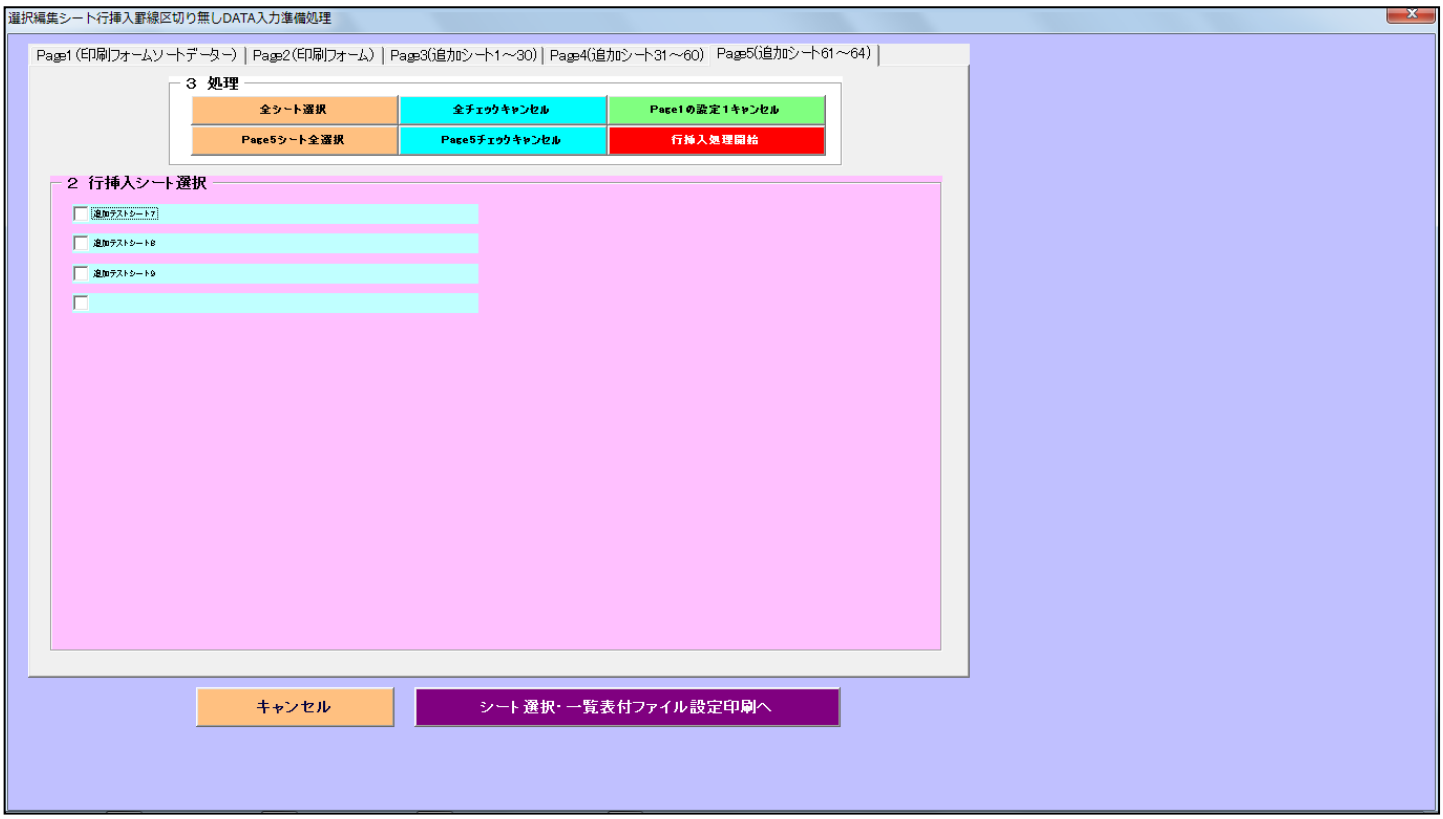


図 F6047



○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

Page1シート全選択をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックが入ります。上の図 F6043～図 F6047の状態で

Page1シート全選択をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6048のようにチェックが入りますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれ図 F6049、図 F6050のようになっておりチェックは入りません。

タブ「Page2（印刷フォーム)」上のコマンドボタンPage2シート全選択、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタンPage3シート全選択、タブ「Page4(追加シート 31～60)」上のコマンドボタンPage4シート全選択、タブ「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタンPage5シート全選択も同様な機能です。

図 F6048

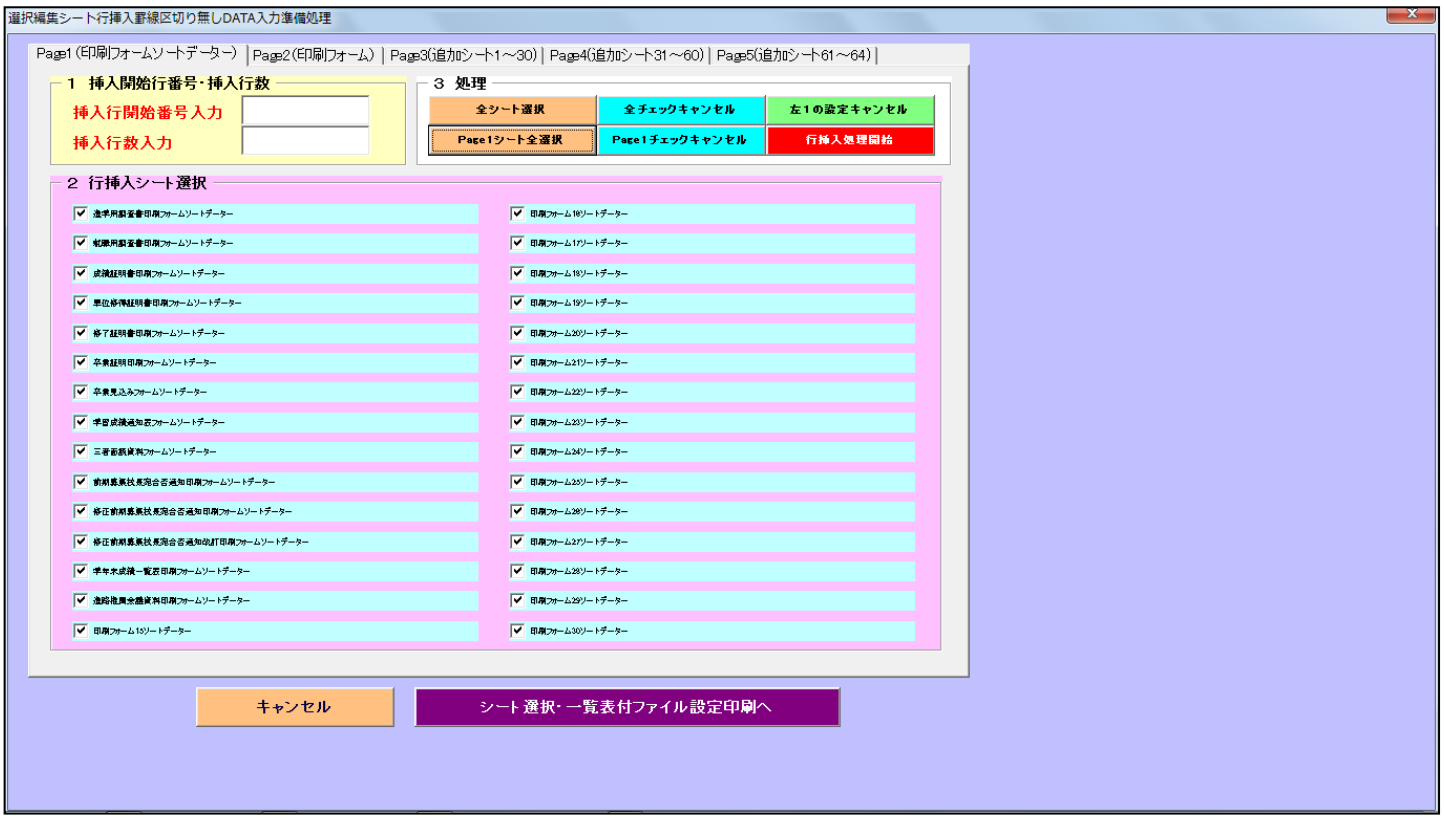


図 F6049

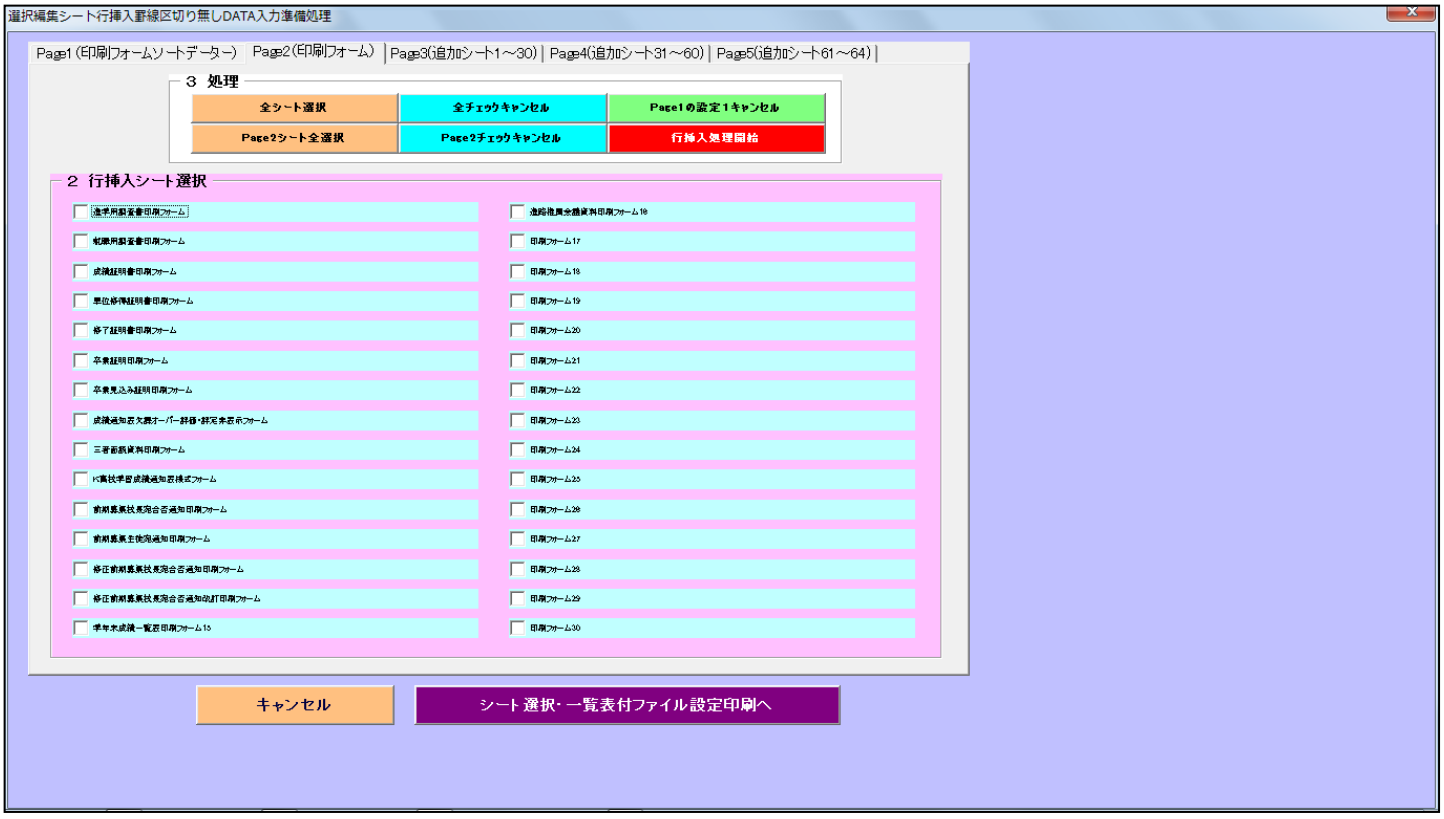
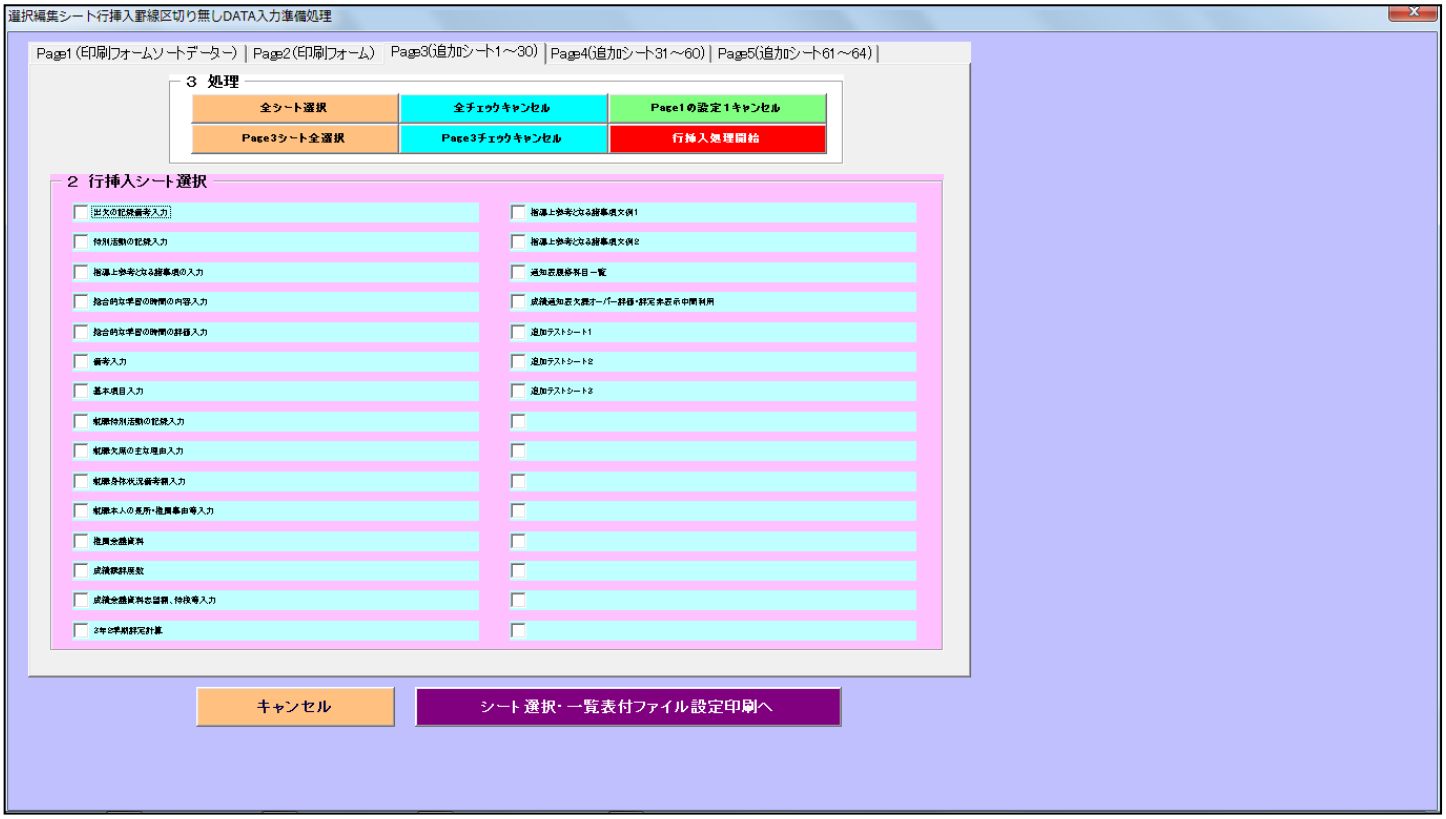


図 F6050



○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

Page1チェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックがはずれます。上の図 F6038 ～図 F6042 の状態で

Page1チェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6051 のようにチェックがはずれますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれその下の図 F6052、図 F6053 のようになっておりチェックははずれません。タブ「Page2（印刷フォーム)」上のコマンドボタン Page2チェックキャンセル 、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン Page3チェックキャンセル 、タブ「Page4(追加シート 31～60)」上のコマンドボタン Page4チェックキャンセル 、タブ「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタン Page5チェックキャンセル も同様な機能です。

図 F6051

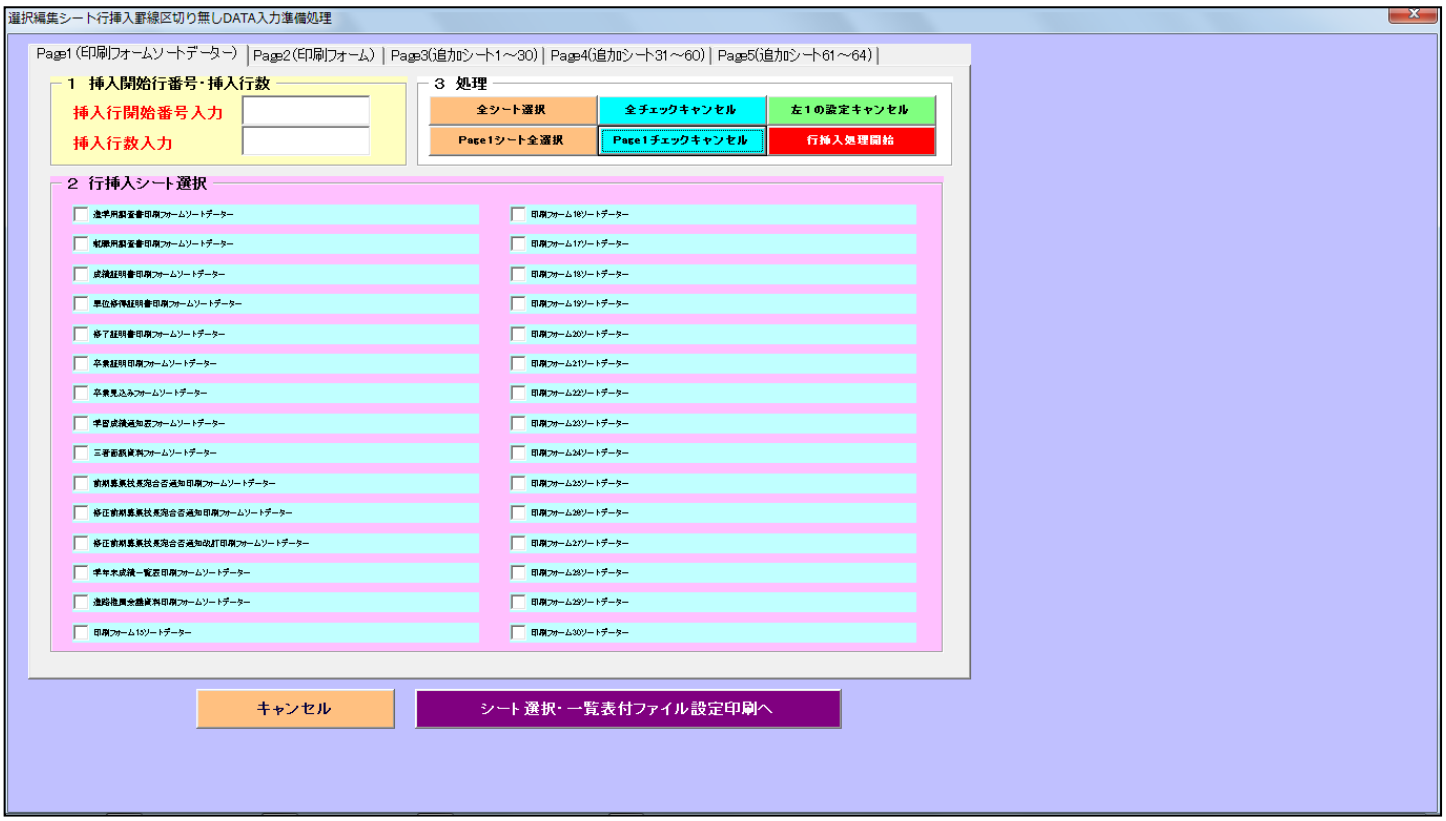


図 F6052

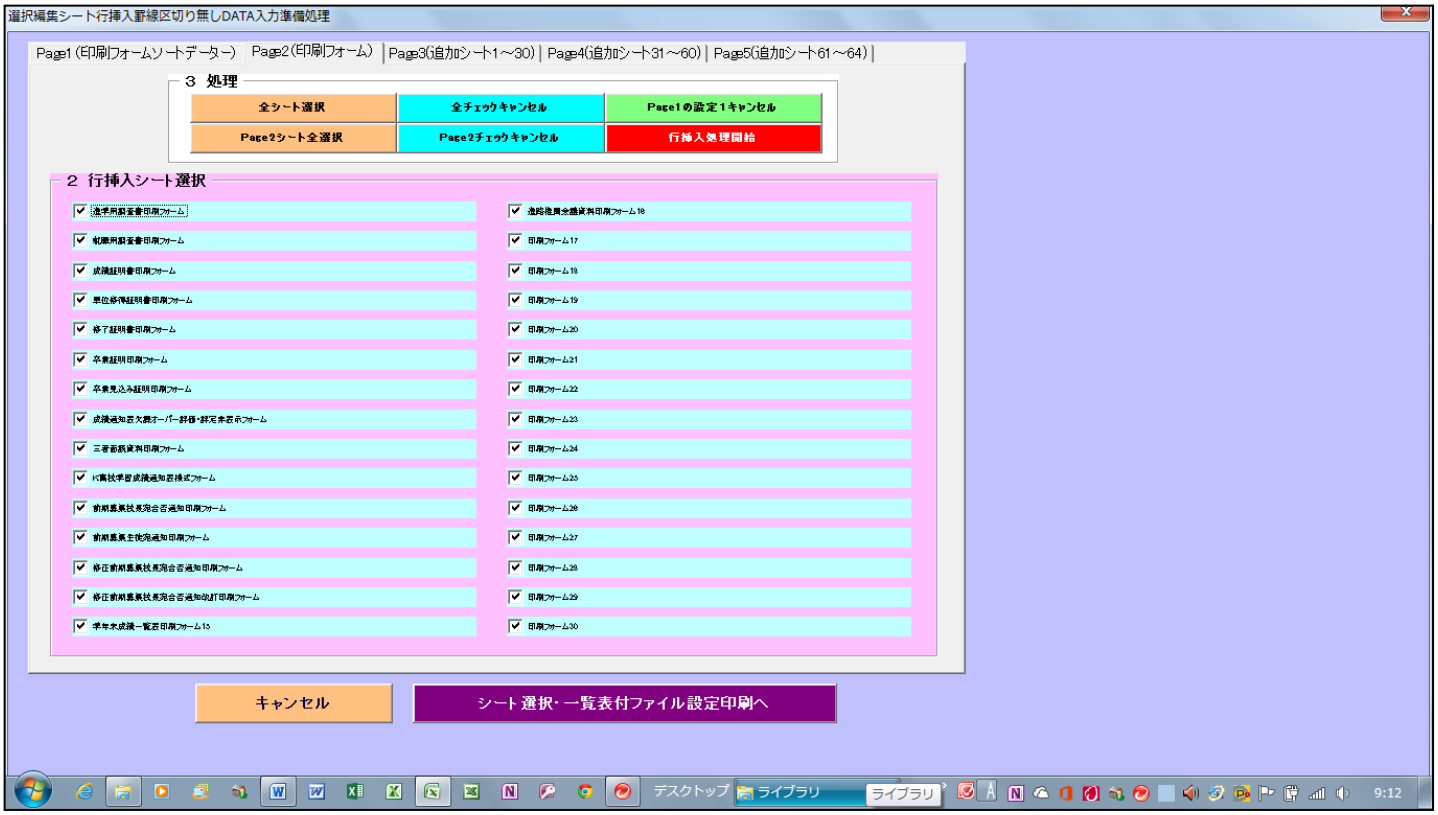
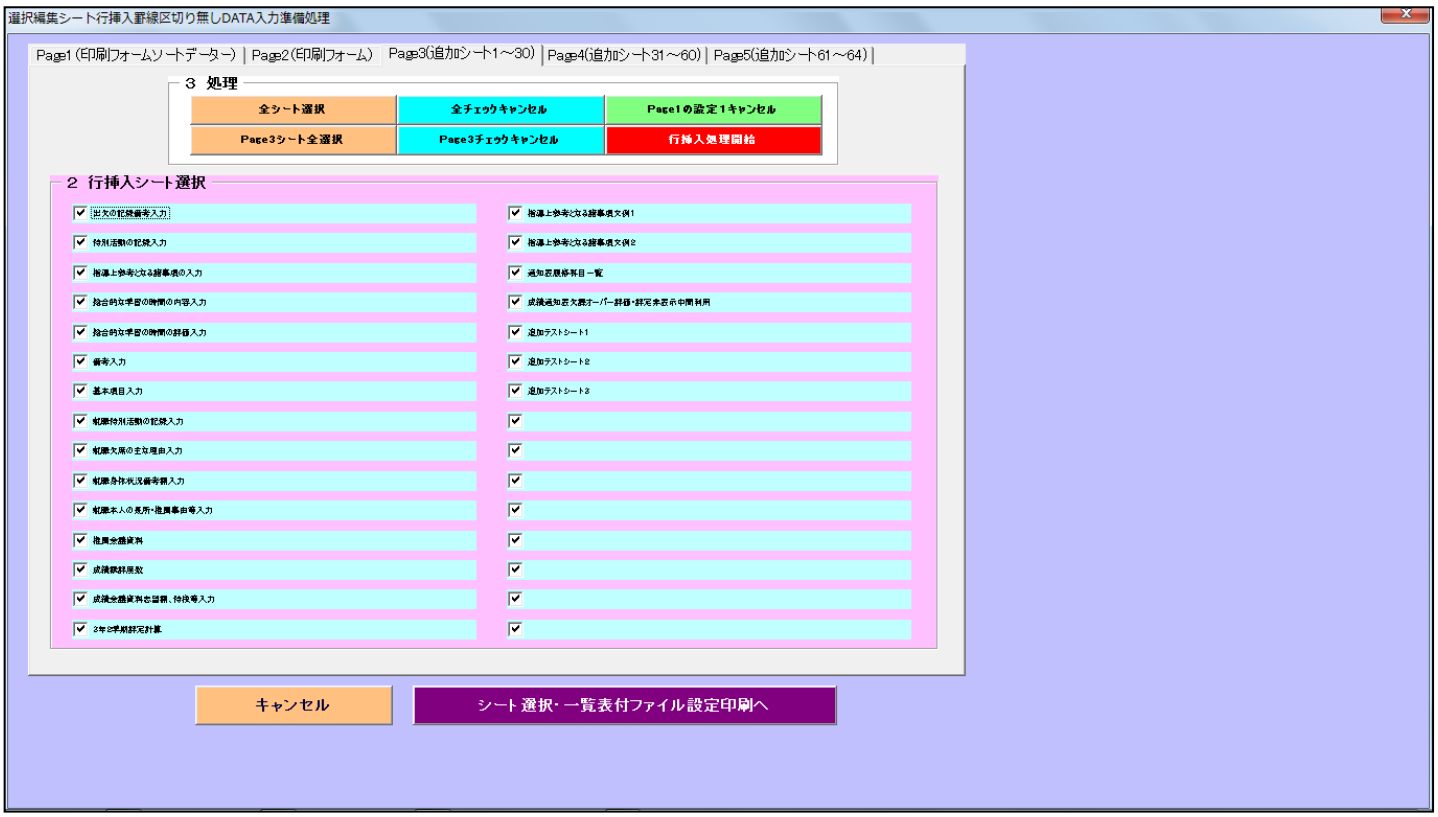
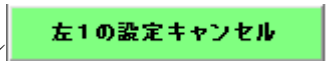
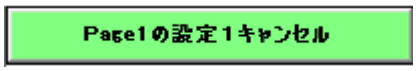


図 F6053

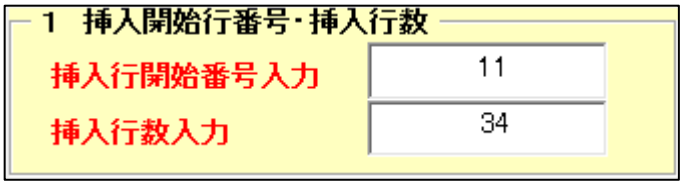


○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン 

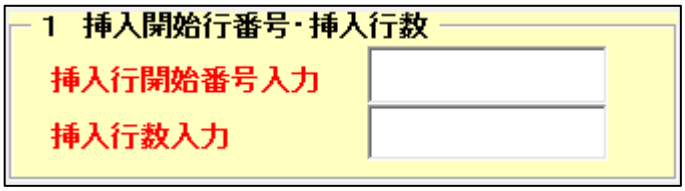
または各タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」に配置してあるコマンドボタン



をクリックするとのタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」の



の部分の入力値がクリアーされ、



となります。

○5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」

に配置してあるどれか 1 つのコマンドボタン

をクリックするとユーザーフォーム「選択編集シート行挿入罫線区切り DETA 入力準備処理」の 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2(印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、

「Page5(追加シート 61～64)」でチェックボックスにチェックが入れられ選択されているすべての「編集シート」である「印刷フォーム」シート、「印刷フォームソートデーター」シート、「追加シート」の 3 種類のシート 上でタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」の部分に入力された形で選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理が実行されます。

例えば、下の図 F6054 のようにタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」で挿入開始行番号および挿入行数を入力しチェックボックスにチェックを入れ、その下の図 F6055 のようにタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れて更にその下の図 F6056 のようにタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れて、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン 行挿入処理開始 をクリックすると行挿入処理が開始され、途中 図 F6057 のユーザーフォーム表示され更に図 F6058 のユーザーフォームが表示されたら選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理が完了します。

この選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理により、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」でチェックを入れたシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」およびタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れたシート「印刷フォーム 17」、更にタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れた追加シート「追加テストシート１」の選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理前の状況はそれぞれ図 F6059、図 F6060、図 F6061 のようになっていましたが、選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理実行後の状況は F6062、図 F6063、図 F6064 のようになます。

なお、図 F6059～図 F6064 は見易くするために、表示倍率 75%にして表示したものです。

図 F6054

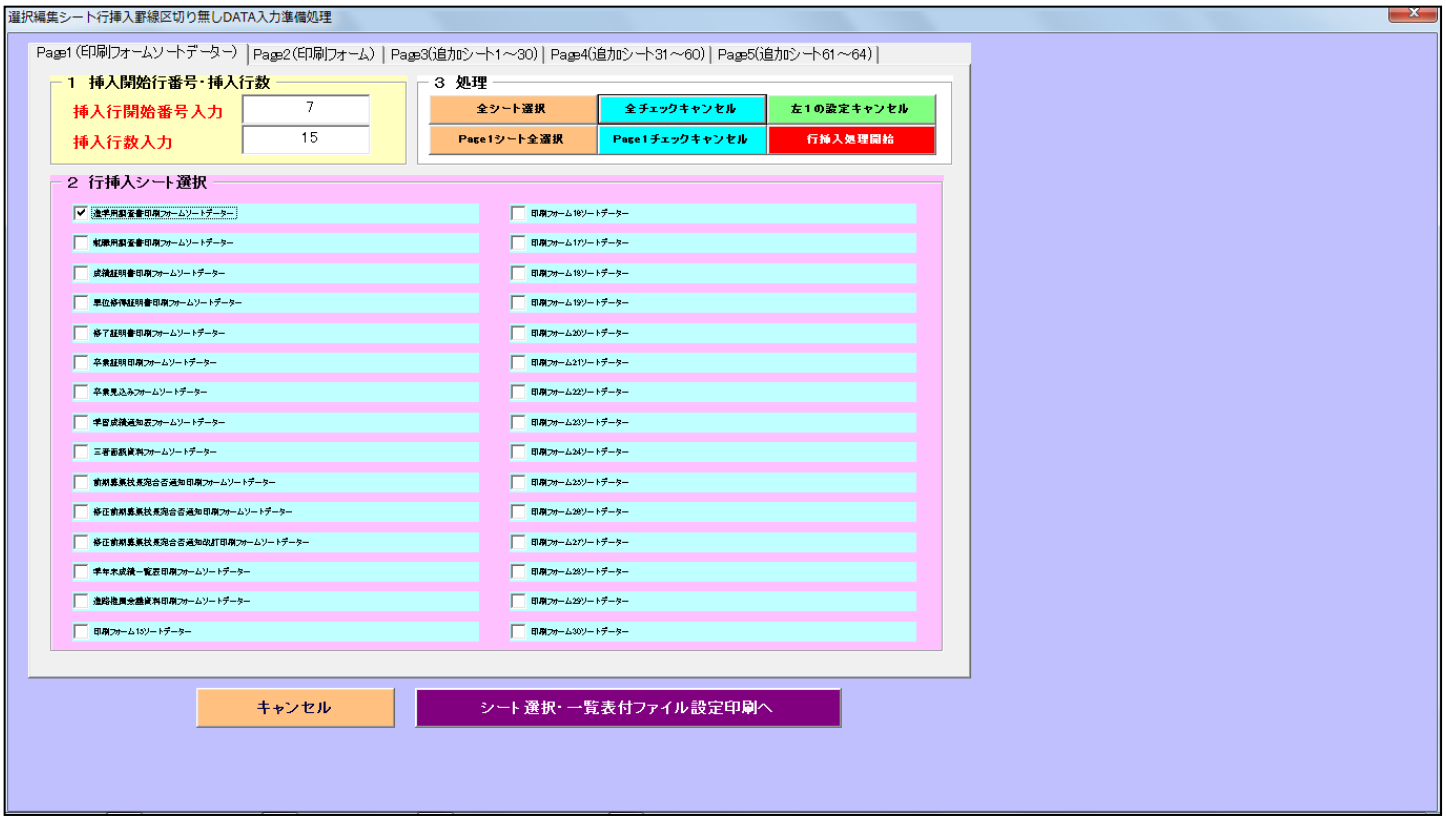


図 F6055

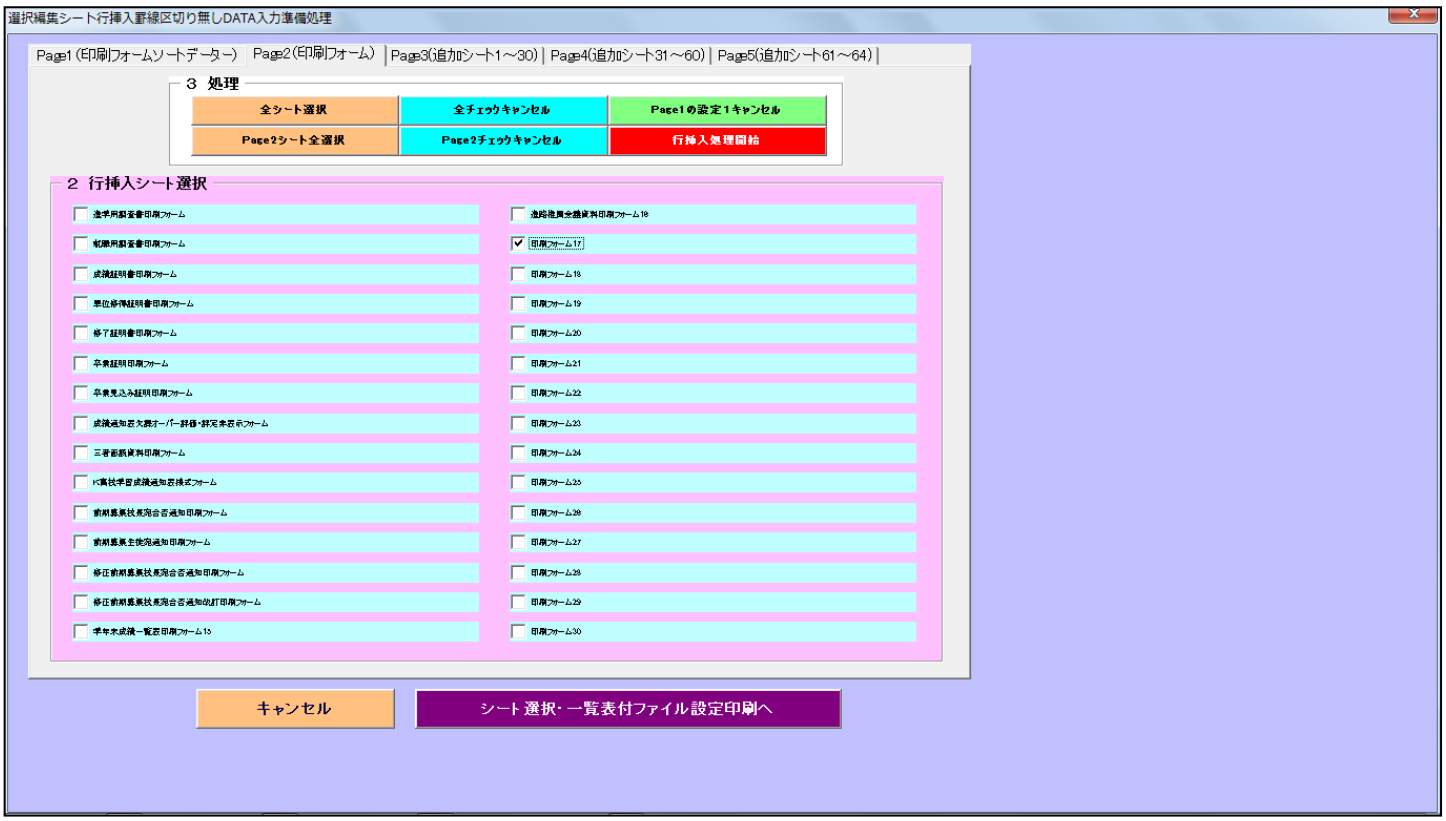


図 F6056

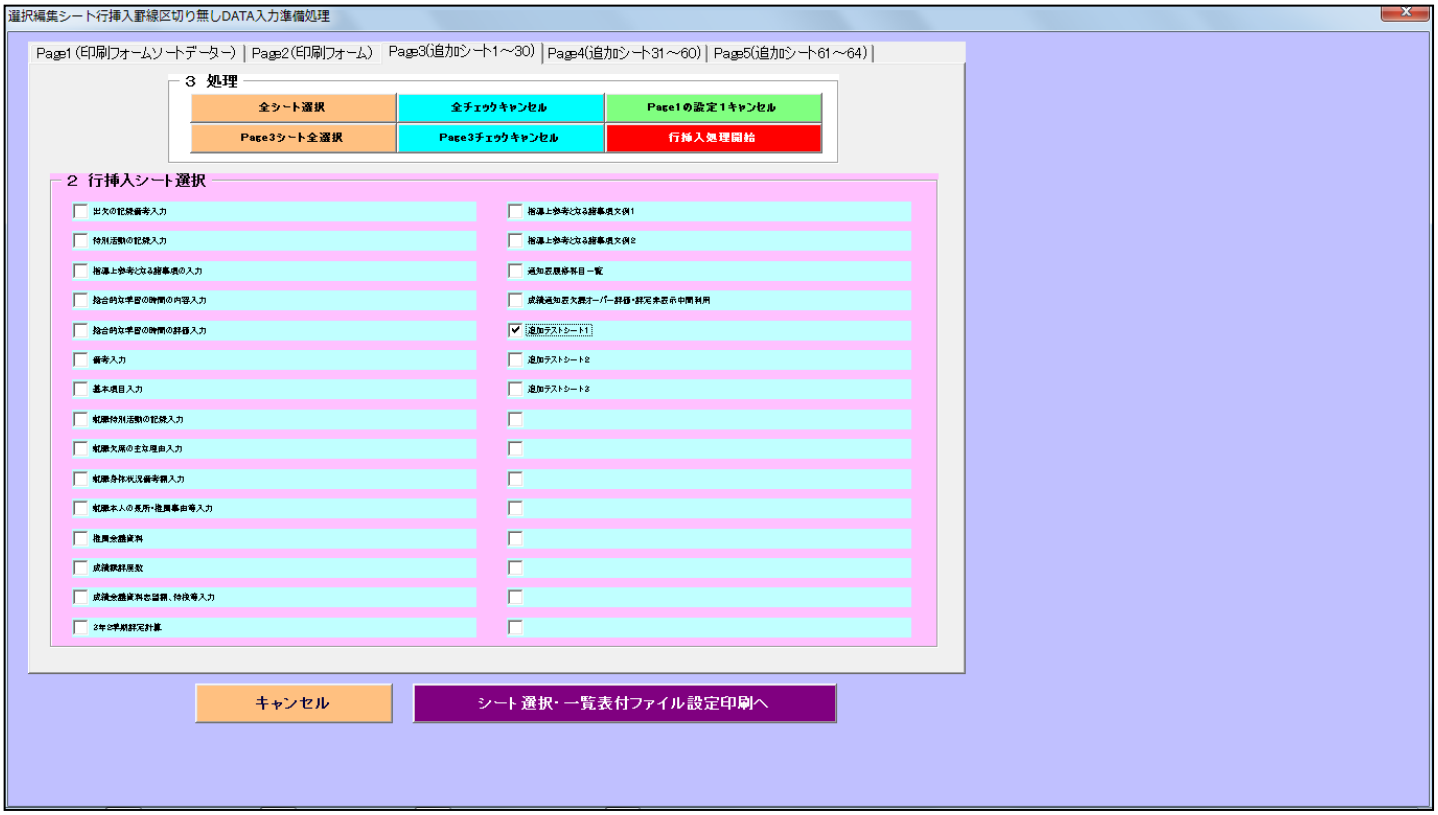


図 F6057

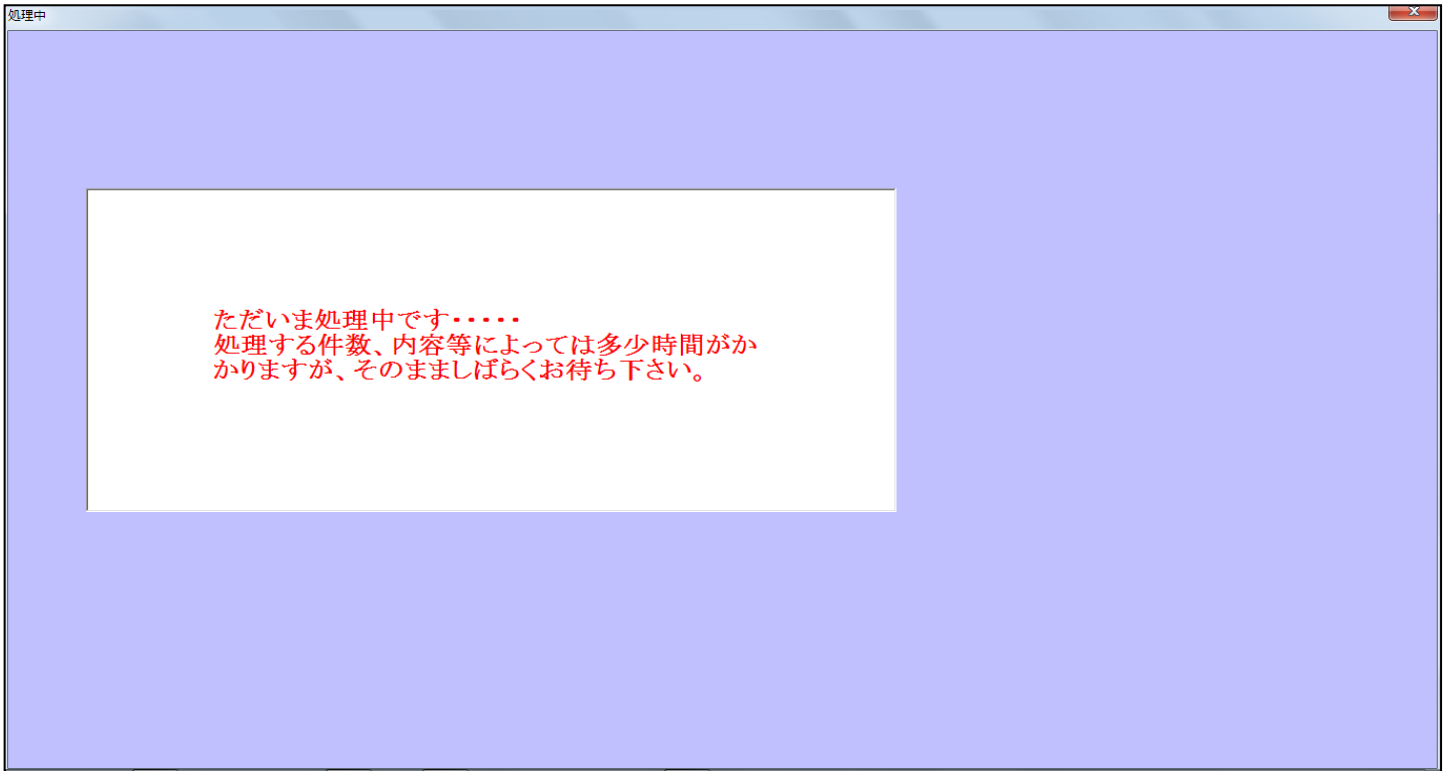
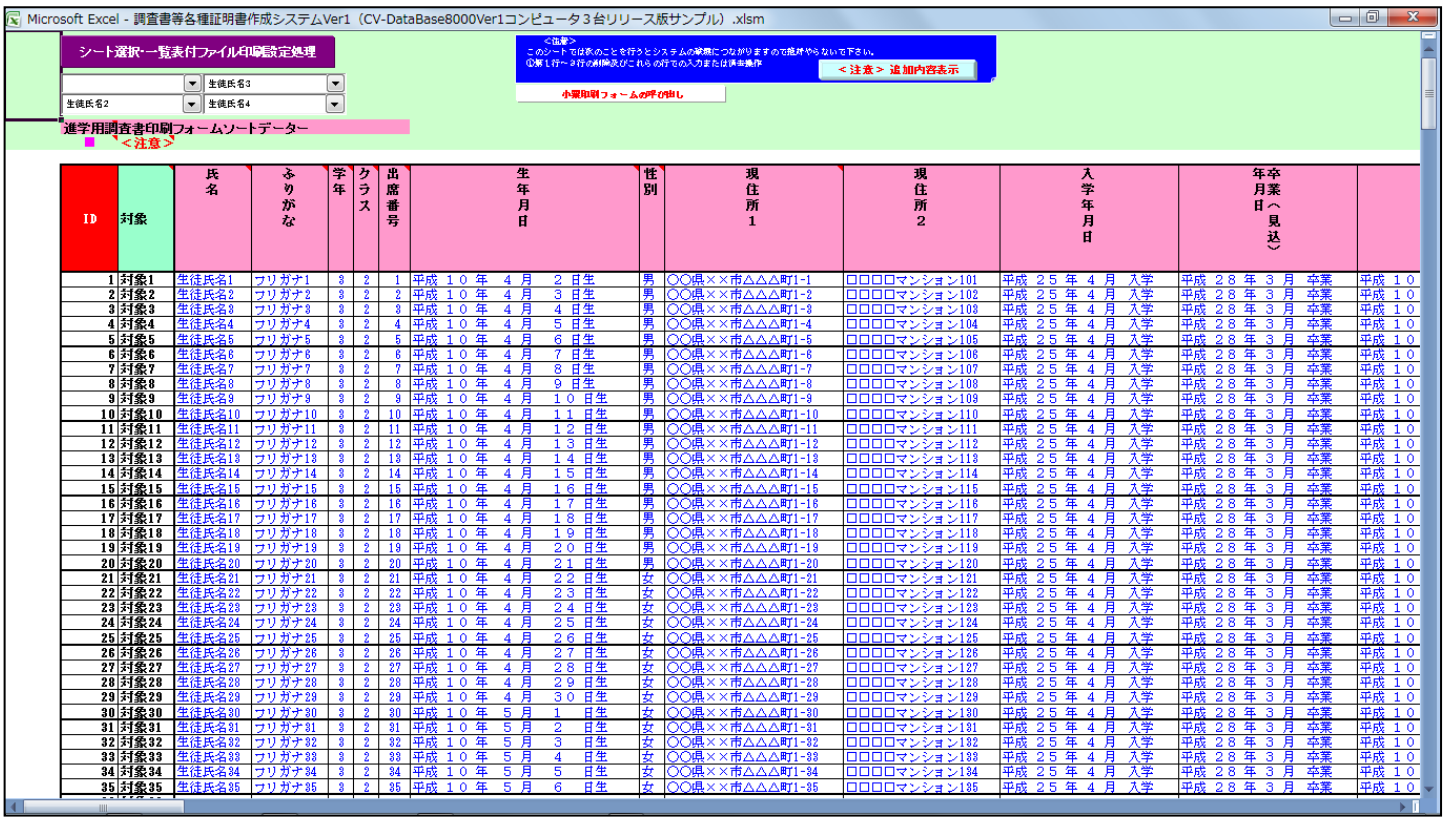


図 F6058

図 F6059



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞
このシートでは次のことを行うとシステムの挙動につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または挿入操作

＜注意＞ 追加内容表示

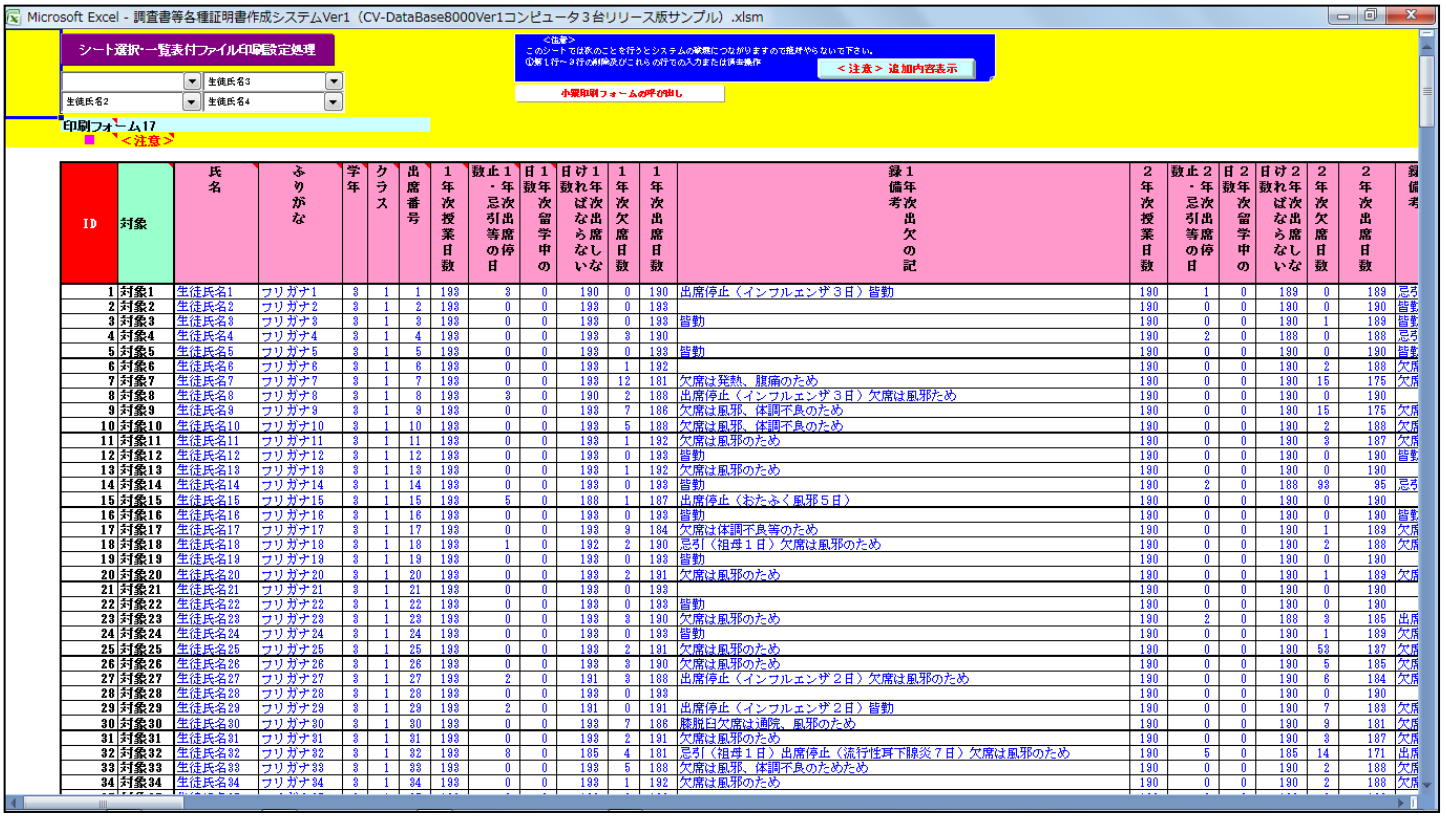
小票取得フォームの呼び出し

進学用調査書印刷フォームソートデーター

＜注意＞

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所１	現住所２	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	2	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	2	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	2	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	2	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	2	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	2	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	2	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	2	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	2	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	2	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	2	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	2	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	2	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０

図 F6060



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞
このシートでは次のことを行うとシステムの挙動につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または挿入操作

＜注意＞ 追加内容表示

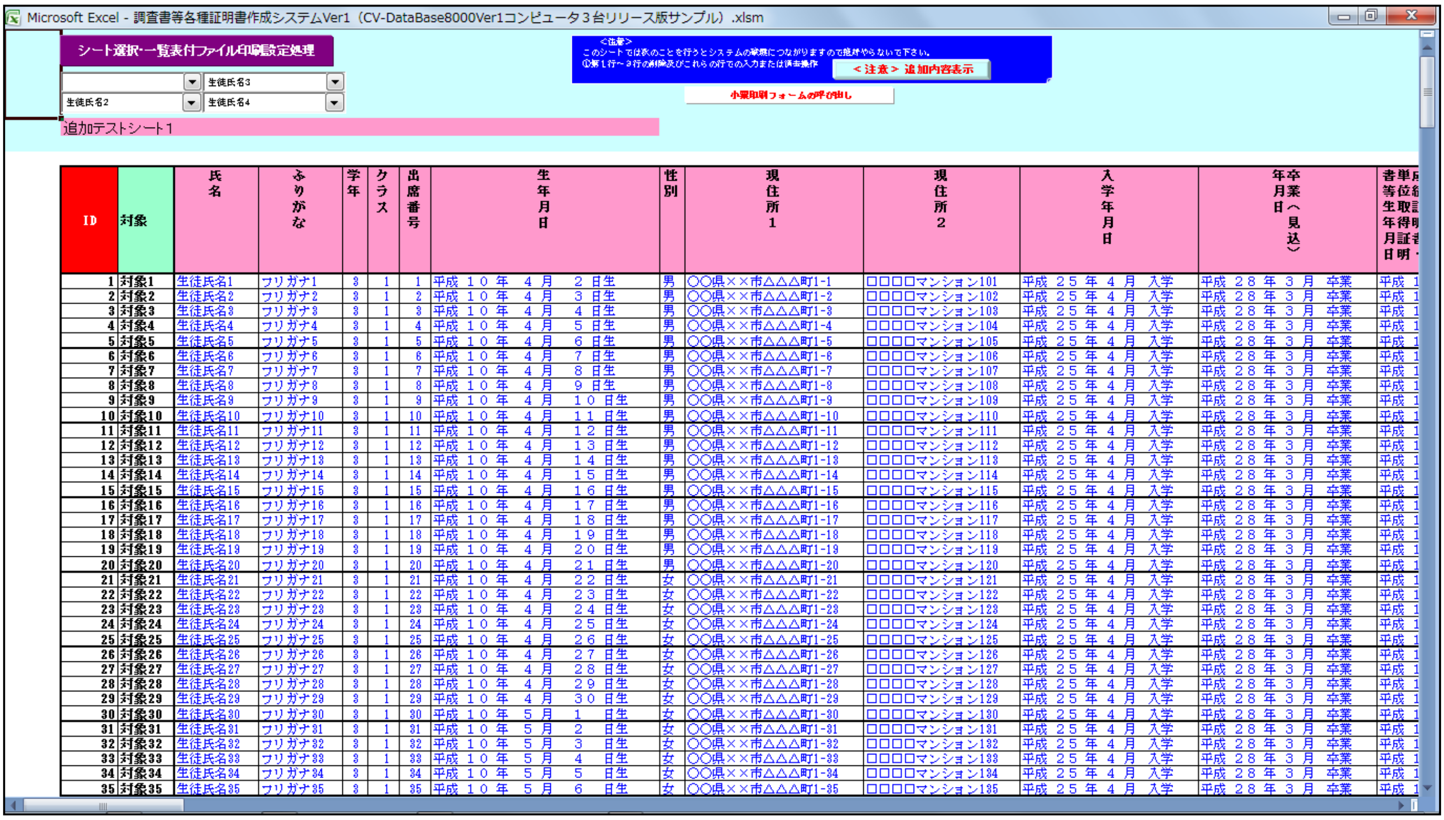
小票取得フォームの呼び出し

印刷フォーム17

＜注意＞

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	１年次授業日数	１年次忌引等の出停日数	１年次留学中の日数	１年次出席しなければならない日数	１年次欠席日数	１年次出席日数	備考１年次出欠の記録	２年次授業日数	２年次忌引等の出停日数	２年次留学中の日数	２年次出席しなければならない日数	２年次欠席日数	２年次出席日数	備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	193	5	0	188	1	187	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	193	1	0	192	2	190	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	8	180	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	3	188	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	膝脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席

図 F6061



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択･一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3

生徒氏名2　生徒氏名4

<注意>
このシートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または消去操作

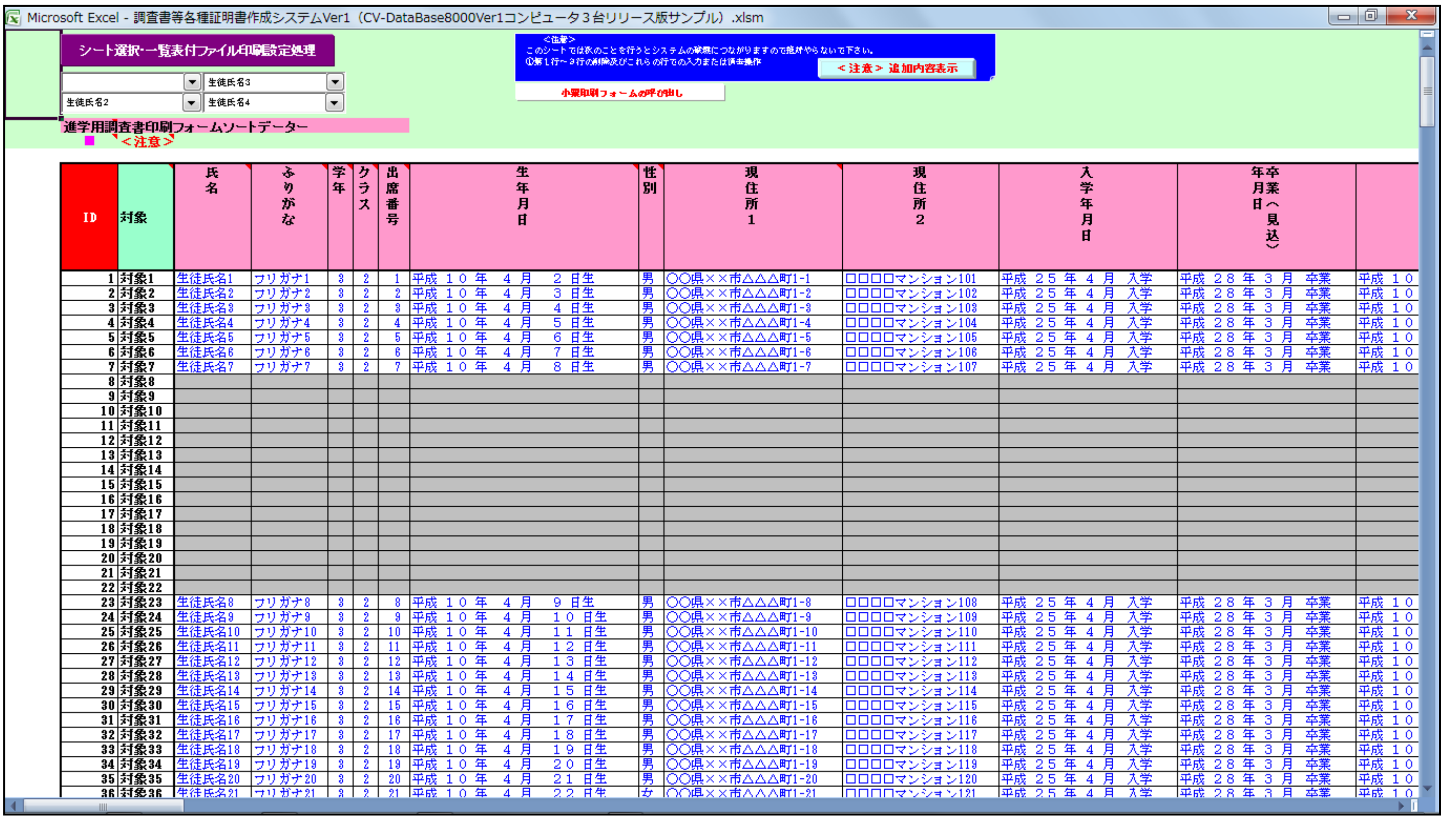
＜注意＞ 追加内容表示

小票印刷フォームの呼び出し

追加テストシート１

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	書単成 等位績 生取証 年得明 月証書 日明・
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１

図 F6062



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択･一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3

生徒氏名2　生徒氏名4

<注意>
このシートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または消去操作

＜注意＞ 追加内容表示

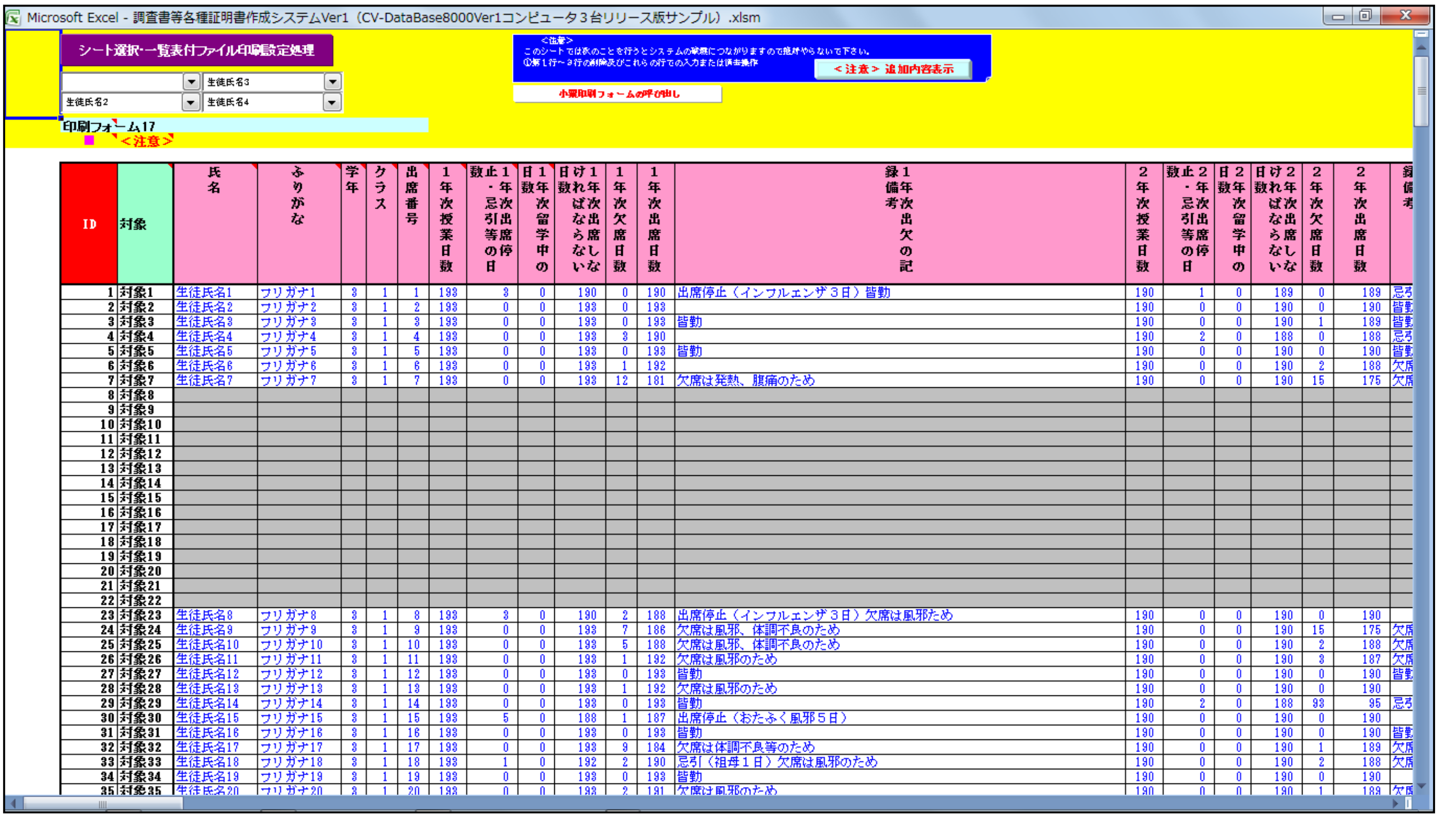
小票印刷フォームの呼び出し

進学用調査書印刷フォームソートデーター

＜注意＞

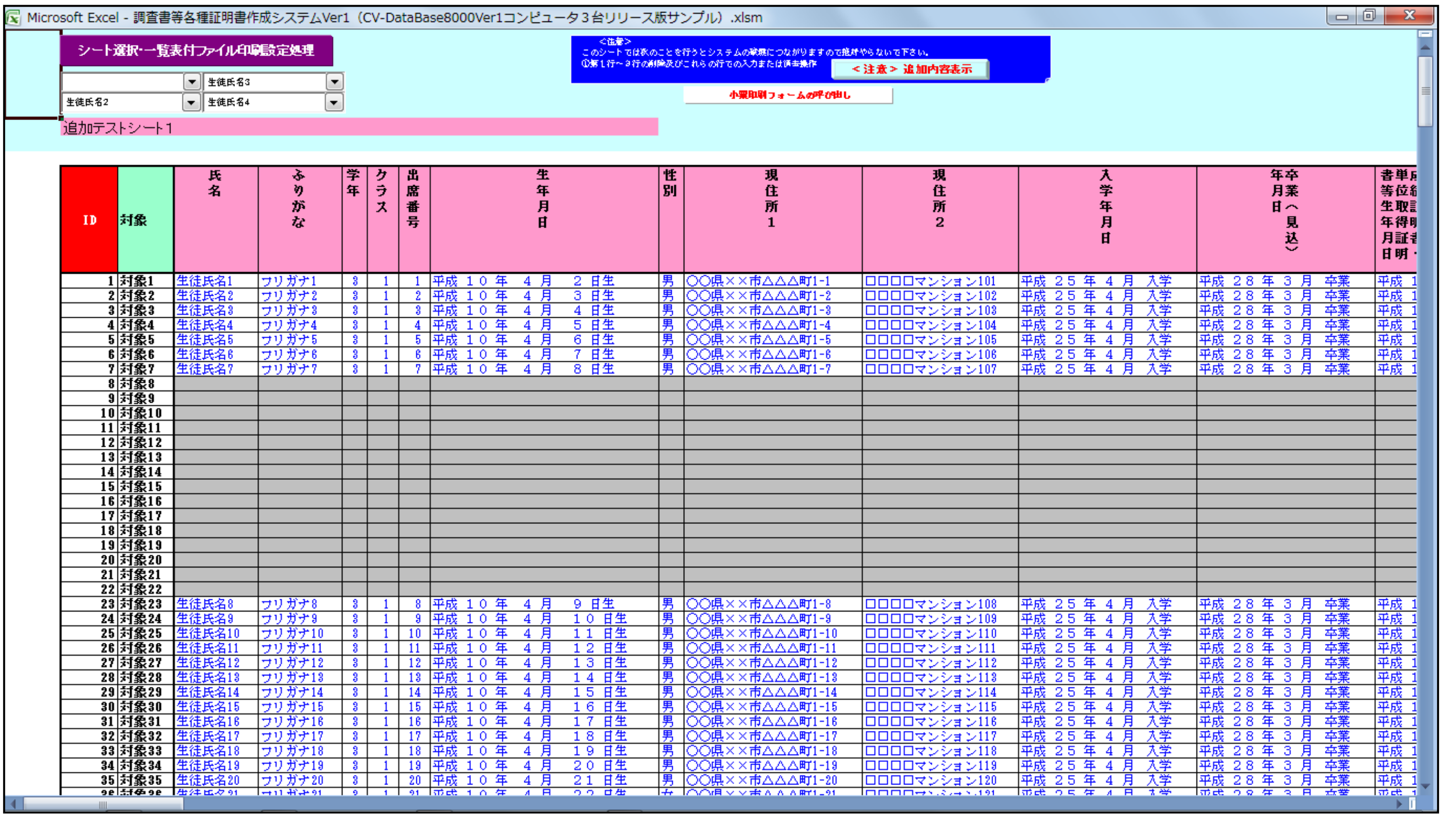
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8												
9	対象9												
10	対象10												
11	対象11												
12	対象12												
13	対象13												
14	対象14												
15	対象15												
16	対象16												
17	対象17												
18	対象18												
19	対象19												
20	対象20												
21	対象21												
22	対象22												
23	対象23	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名10	フリガナ10	3	2	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名11	フリガナ11	3	2	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名12	フリガナ12	3	2	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名13	フリガナ13	3	2	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名14	フリガナ14	3	2	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名15	フリガナ15	3	2	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名16	フリガナ16	3	2	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名17	フリガナ17	3	2	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名18	フリガナ18	3	2	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名19	フリガナ19	3	2	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名20	フリガナ20	3	2	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
36	対象36	生徒氏名21	フリガナ21	3	2	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０

図 F6063



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次出席停止・忌引等の日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次出席停止・忌引等の日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8																			
9	対象9																			
10	対象10																			
11	対象11																			
12	対象12																			
13	対象13																			
14	対象14																			
15	対象15																			
16	対象16																			
17	対象17																			
18	対象18																			
19	対象19																			
20	対象20																			
21	対象21																			
22	対象22																			
23	対象23	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
24	対象24	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
25	対象25	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
26	対象26	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
27	対象27	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
28	対象28	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
30	対象30	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	193	5	0	188	1	187	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
31	対象31	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
32	対象32	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
33	対象33	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	193	1	0	192	2	190	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
34	対象34	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
35	対象35	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席

図 F6064



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業年月日（見込）	単位修得証明書等…
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
8	対象8												
9	対象9												
10	対象10												
11	対象11												
12	対象12												
13	対象13												
14	対象14												
15	対象15												
16	対象16												
17	対象17												
18	対象18												
19	対象19												
20	対象20												
21	対象21												
22	対象22												
23	対象23	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
24	対象24	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
25	対象25	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
26	対象26	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
27	対象27	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
28	対象28	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
29	対象29	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
30	対象30	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
31	対象31	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
32	対象32	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
33	対象33	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
34	対象34	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
35	対象35	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１

（11）コマンドボタン選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理呼出の機能：

ユーザーフォーム「選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理」を呼び出す機能を持っています。

ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて解説していきます。

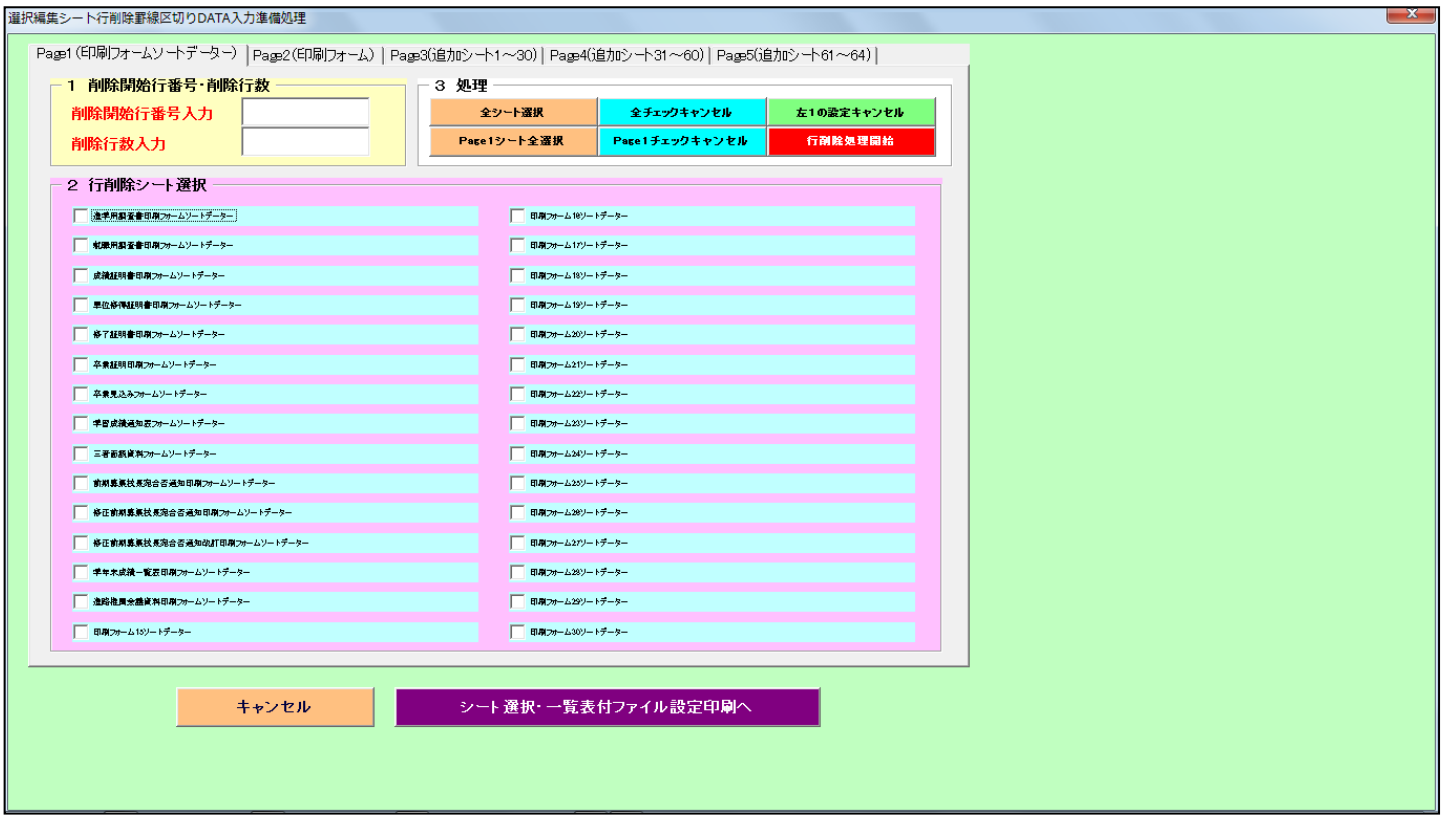
下の図 F6065 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「処理呼出６」の画面です。この画面のコマンドボタン

選択編集シート行削除罫線区切りDATA入力準備処理呼出

をクリックすると、更にその下の図 F6066 のユーザーフォーム「選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理」の画面になります。

図 F6065

図 F6066



選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理の機能

選択した「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シート、「印刷フォーム」シート、「追加シート」の 3 種類のシートに「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。この処理によって、表の先頭行から 5 行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

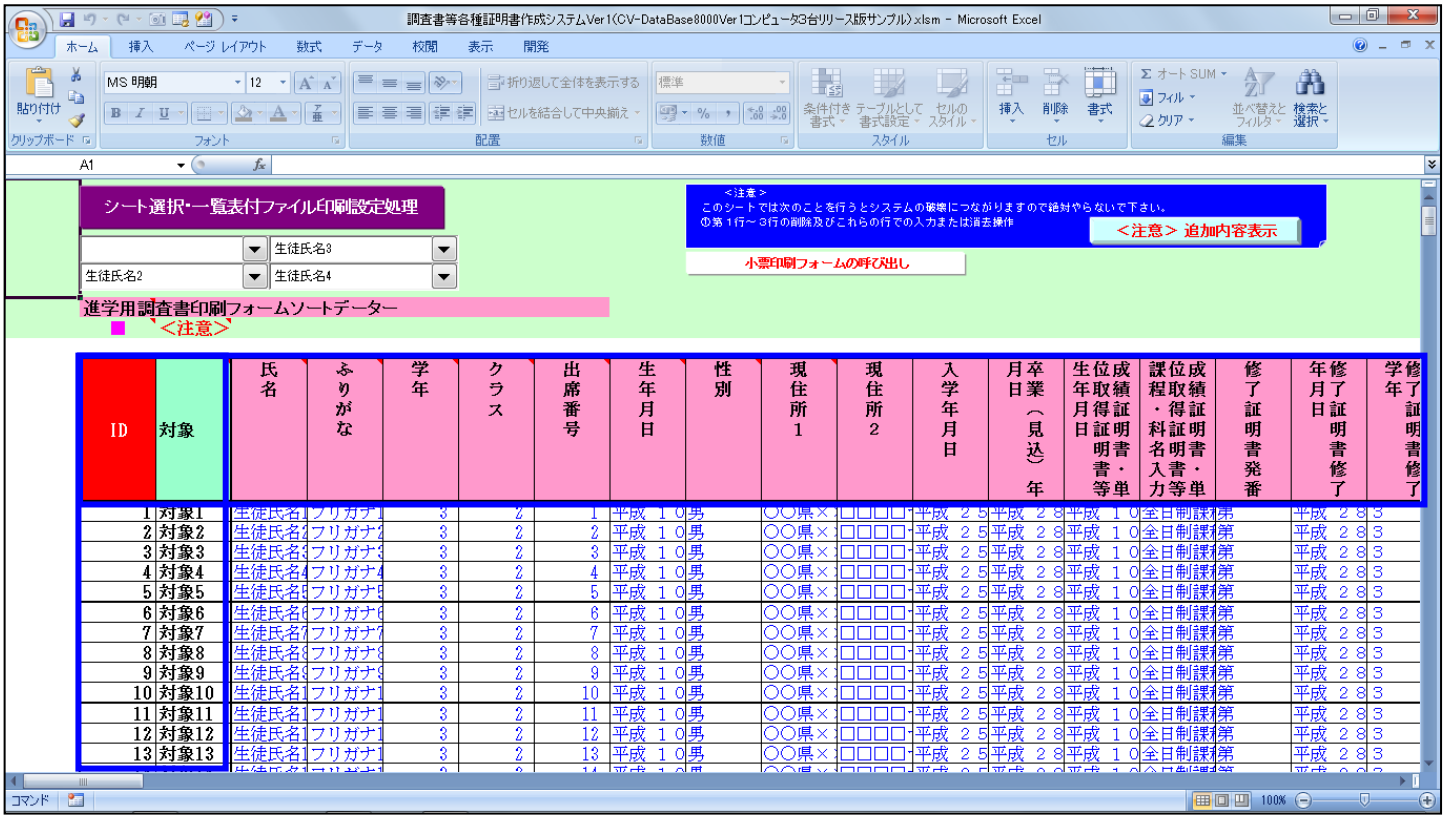
また、このファイルシステムには、逆に「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シート、「印刷フォーム」シート、「追加シート」の 3 種類のシートの「入力シート」から複写した表データーを「入力シート」へ複写するマクロ機能が備わっておりますので「入力シート」の表データーの編集をこれらの「編集シート」上で安全に行うこともできます。

この処理を実行するにあたっての注意点を述べます。

「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シート、「印刷フォーム」シート、「追加シート」の 3 種類のシートに複写した場合、複写後は行や列を挿入または削除等を行い、あるいは、セルを挿入または削除等をして、複写先の「編集シート」の表のセルの位置等を変しまったり行・列の見出しを空白にすると正常な処理ができません。場合によってはシステムの破壊ともなりますのでくれぐれもご注意ください。

例えば、次の図 F6067 は「入力シート」の 1 つである「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」を「編集シート」の「印刷フォームソートデーター」シートの一つである「進学用調査書印刷フォームソートデーター」に複写したものです。図 F6067 の　　で囲まれたセルの番地が変わるような操作やセルが空白となるような操作をすると正常な処理ができなくなります。

図 F6067



このユーザーフォームには５つのタブ「Page1(印刷フォームソートデーター)」、「Page2(印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」があります。

A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能

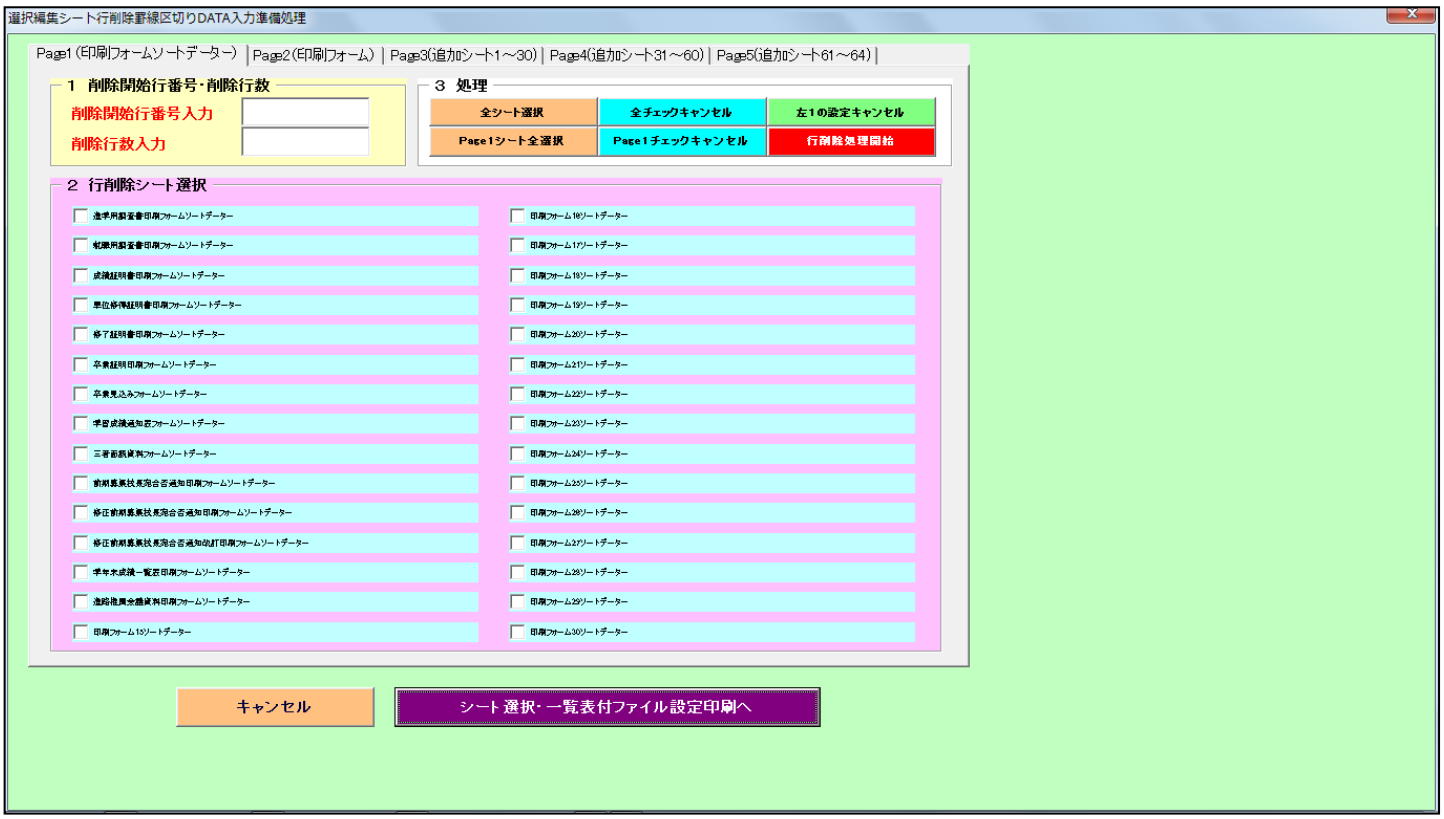
選択した「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シートに「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。この処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

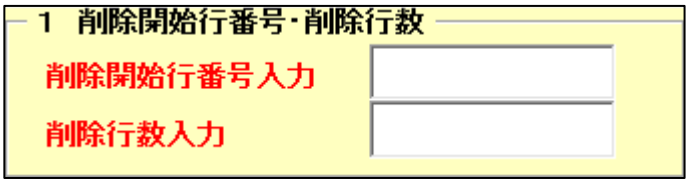
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターによる行削除罫線区切り DETA 入力準備処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「印刷フォーム 1 ソートデーター」～「印刷フォーム 30 ソートデーター」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

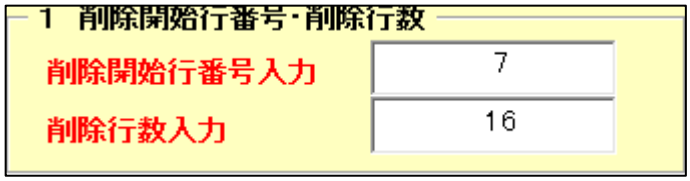
下の図 F6068 はタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」の画面です。

図 F6068



上の図 F6068 の 

の部分に



と入力し、チェックボックス

にチェックを入れて

とし、

上の図 F6068 の設定を下の図 F6069 のように行い、図 F6069 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理」が開始され、途中 下の図 F6090 のユーザーフォーム表示され更にその下の図 F6071 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理」が完了します。

図 F6069

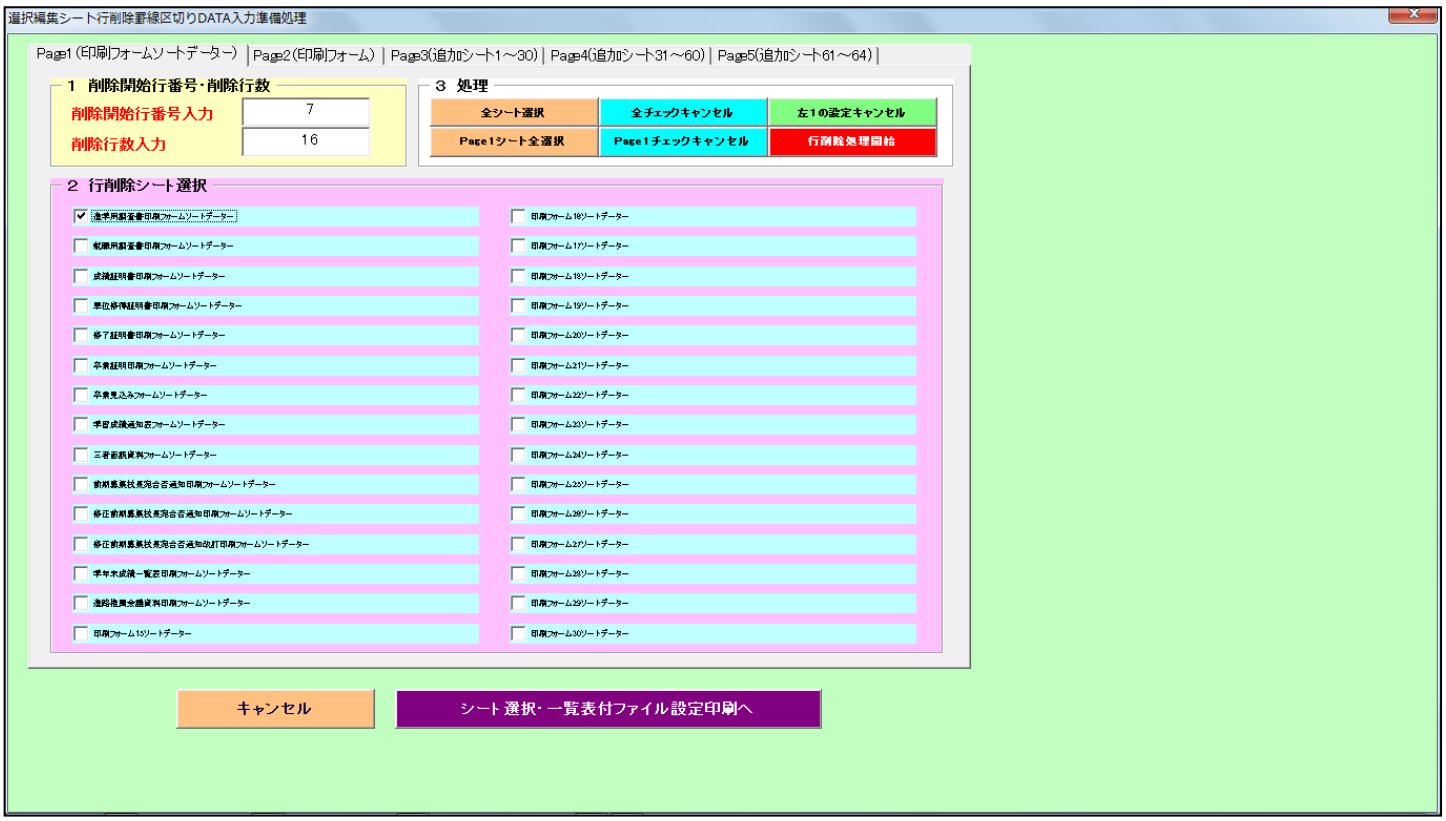


図 F6070

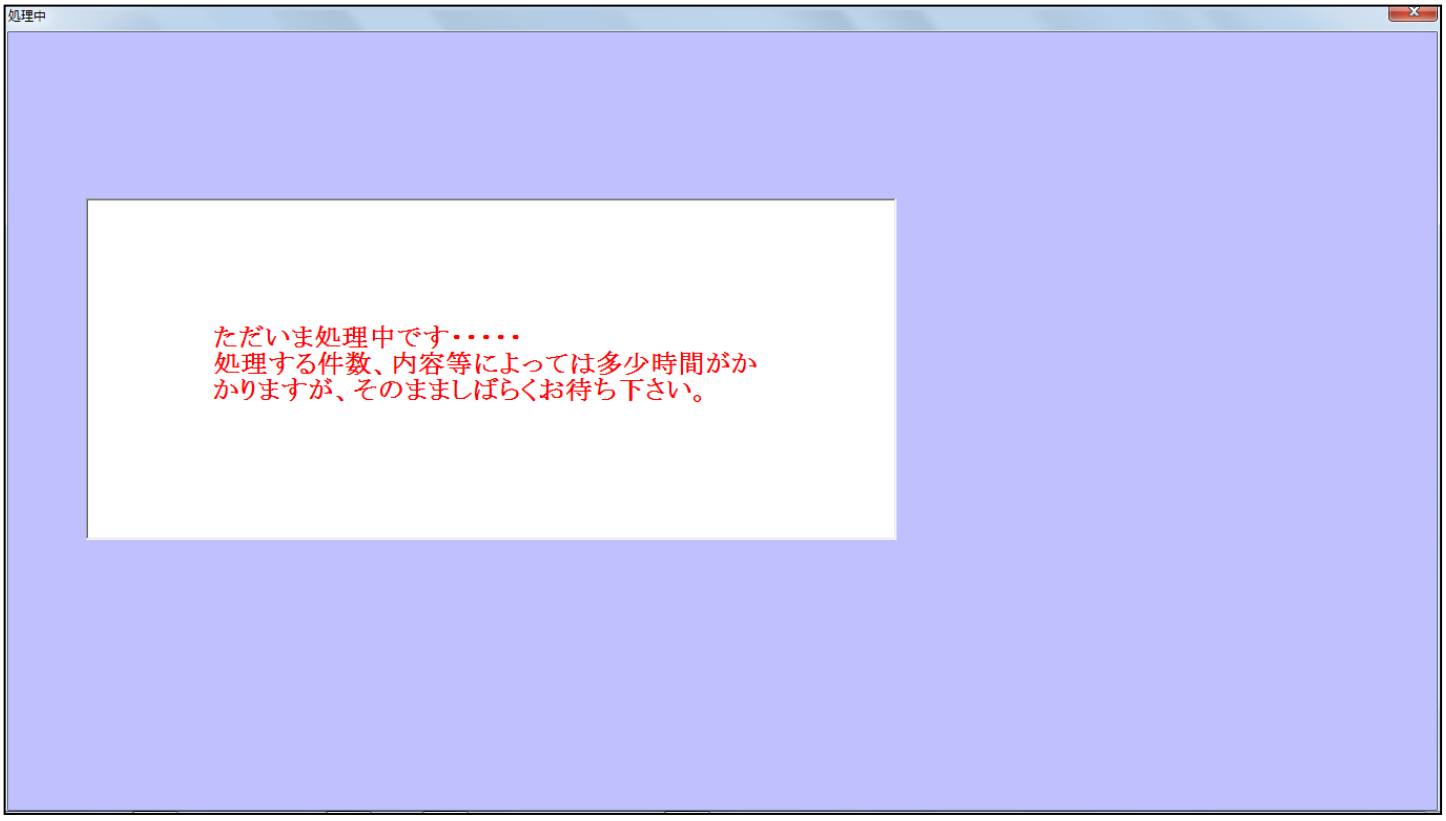
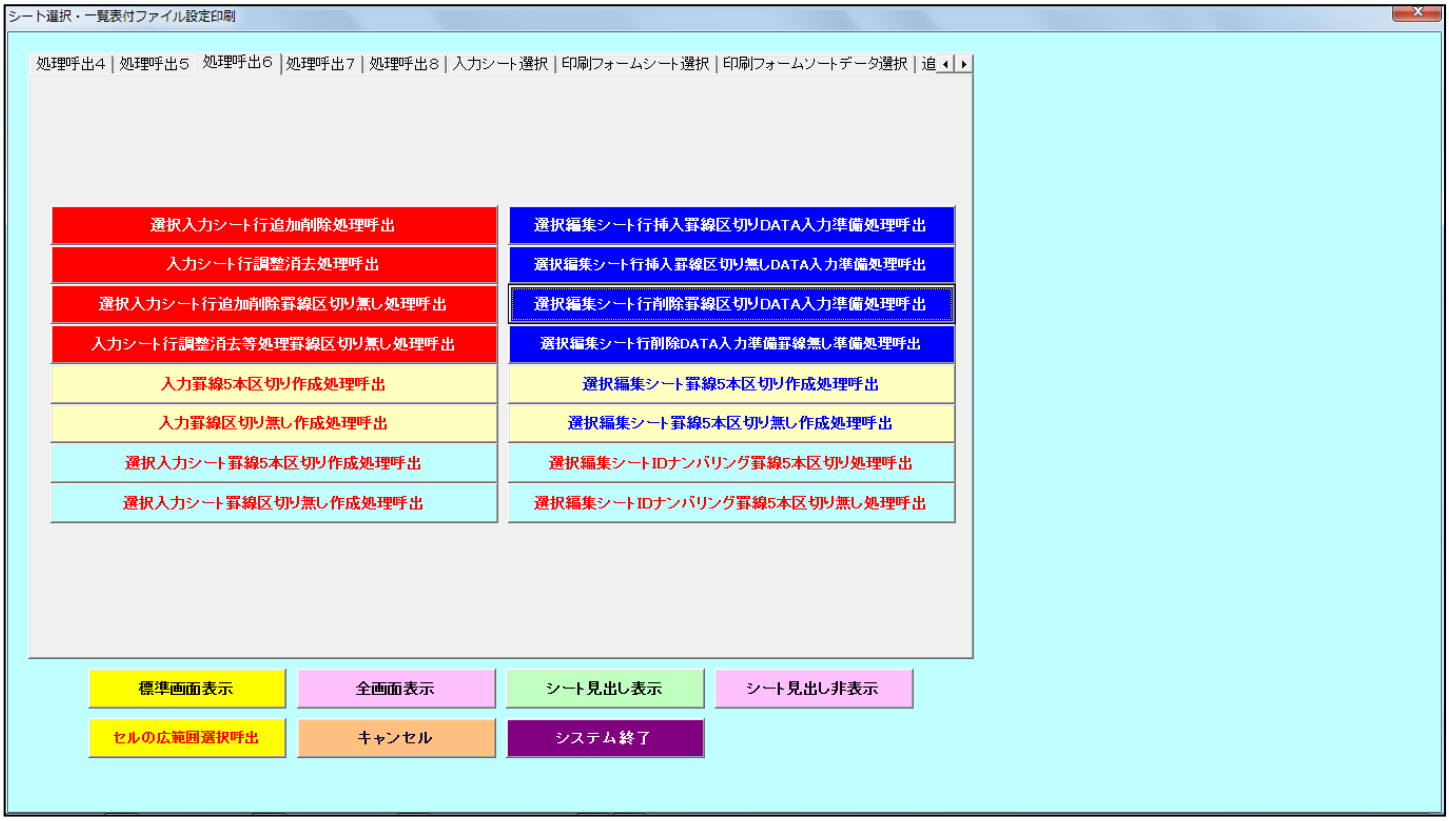
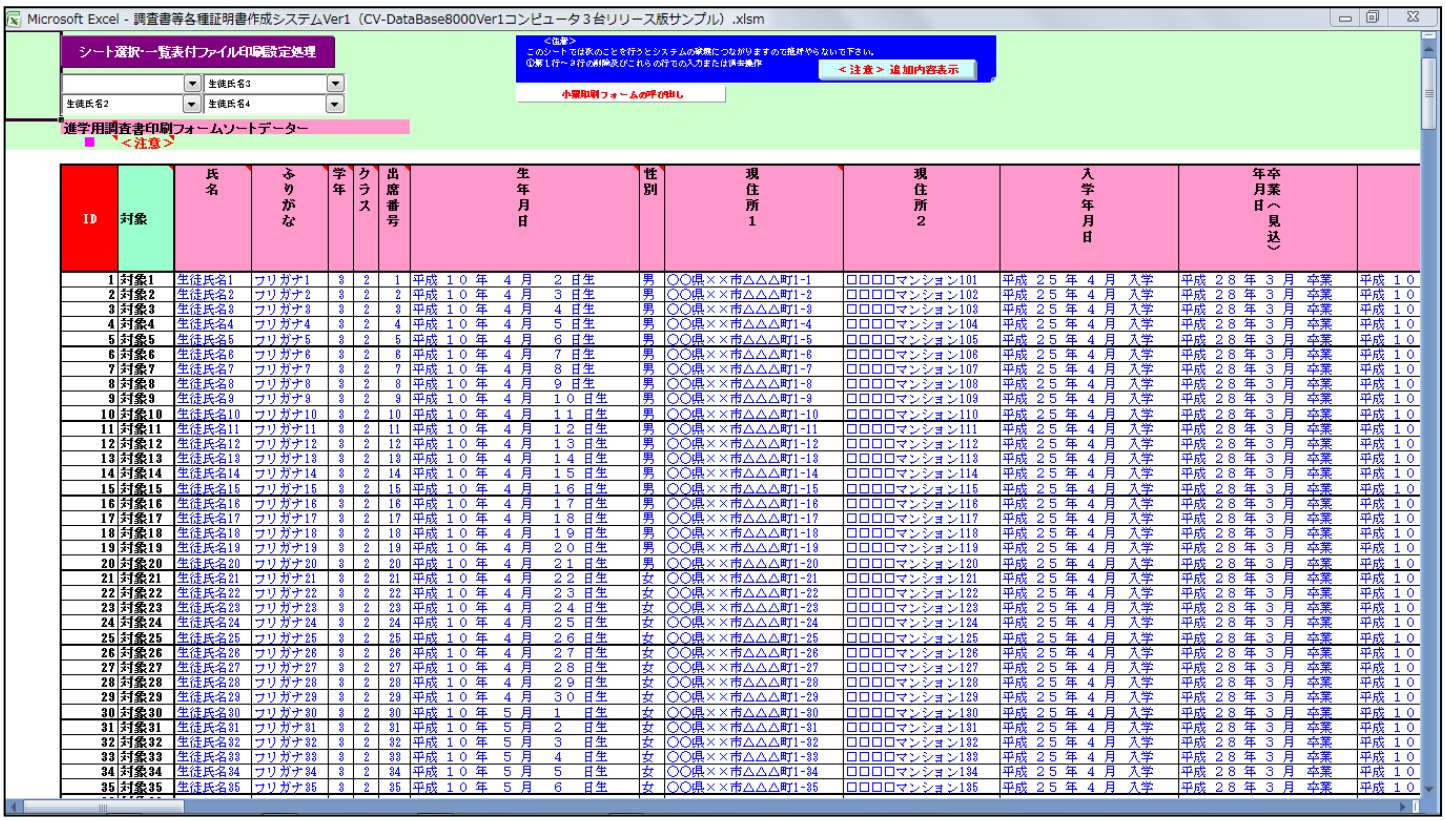


図 F6071



上の選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理により、処理対象のシート「進学用調査書印データー」の選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理前および選択編集シート行削除罫線区準備処理後の状況はそれぞれ下の図 F6072、図 F6073 のようになります。

図 F6072



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞
このシートでは表のことを行うとシステムの稼働につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または操作

＜注意＞ 追加内容表示

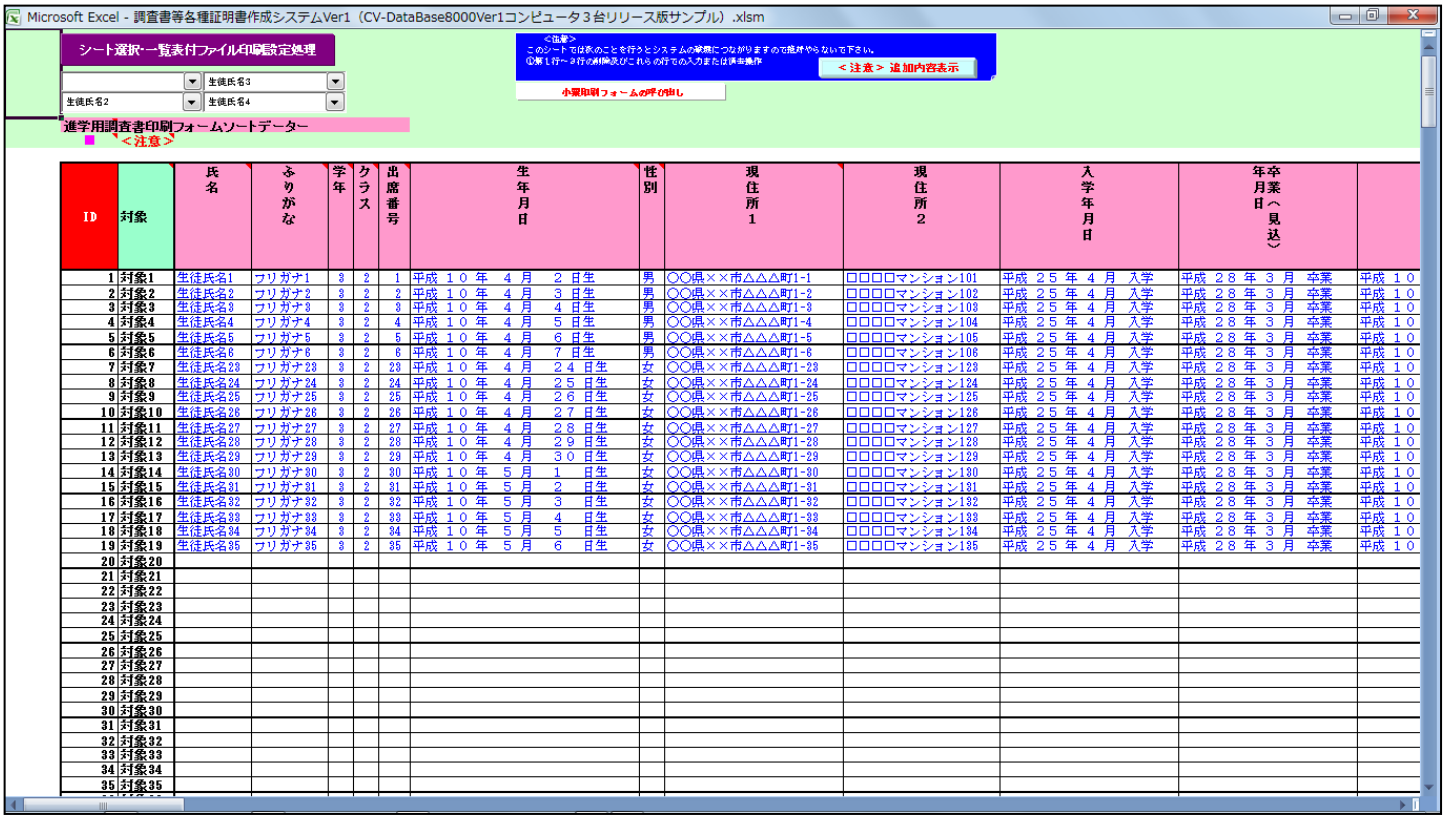
小票取得フォームの呼び出し

進学用調査書印刷フォームソートデーター

＜注意＞

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	2	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	2	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	2	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	2	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	2	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	2	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	2	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	2	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	2	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	2	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	2	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	2	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	2	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０

図 F6073



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞
このシートでは表のことを行うとシステムの稼働につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または操作

＜注意＞ 追加内容表示

小票取得フォームの呼び出し

進学用調査書印刷フォームソートデーター

＜注意＞

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20												
21	対象21												
22	対象22												
23	対象23												
24	対象24												
25	対象25												
26	対象26												
27	対象27												
28	対象28												
29	対象29												
30	対象30												
31	対象31												
32	対象32												
33	対象33												
34	対象34												
35	対象35												

更に上の図 F6072、図 F6073 の各段階でセル の部分をダブルクリックすると、それぞれ入力可能行数が下の図 F6074、図 F6075 のように表示されます。

図 F6074

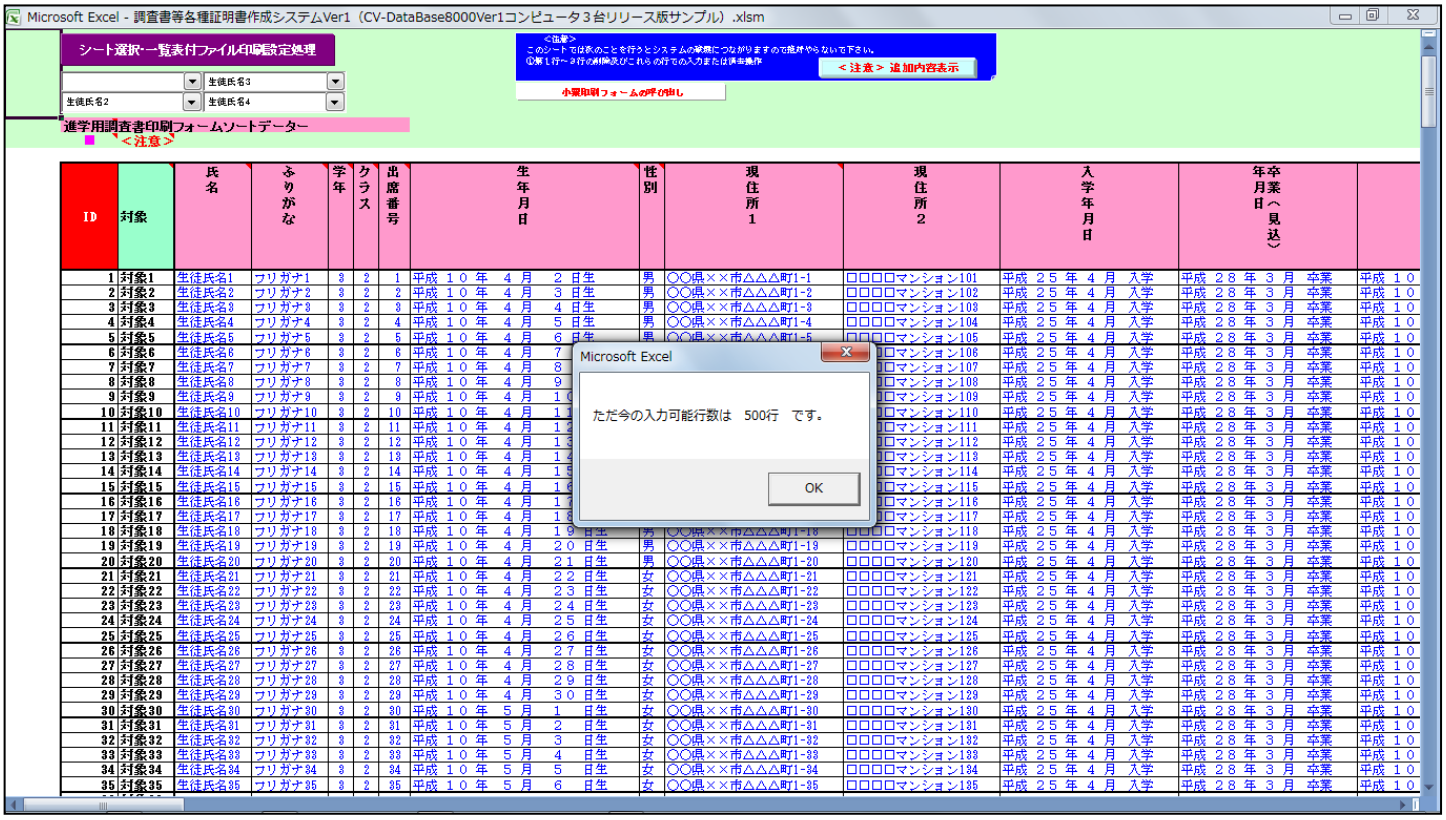
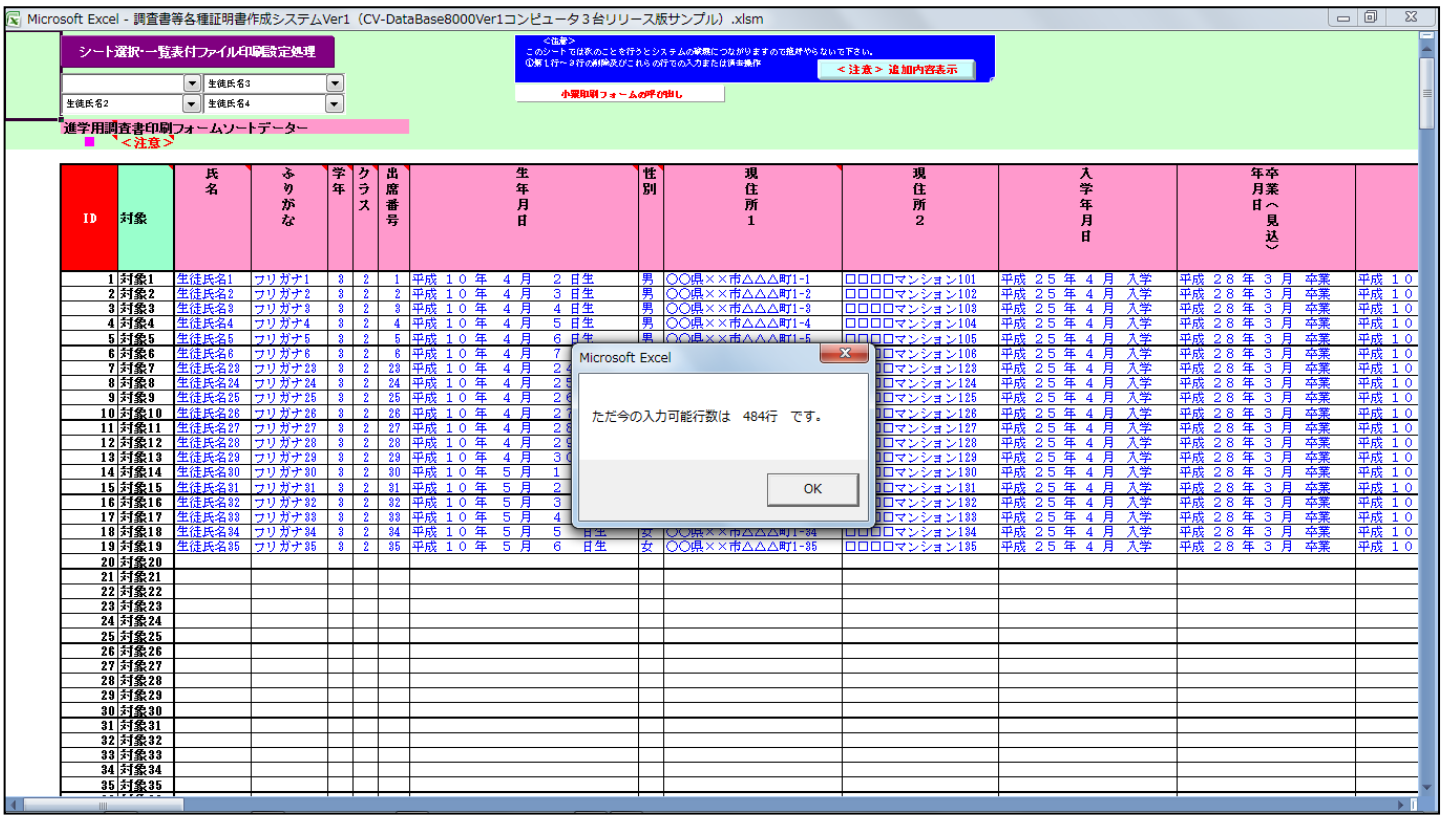


図 F6075



Ｂタブ Page2（印刷フォーム） 上の機能

選択した「編集シート」である「印刷フォーム」シートに「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

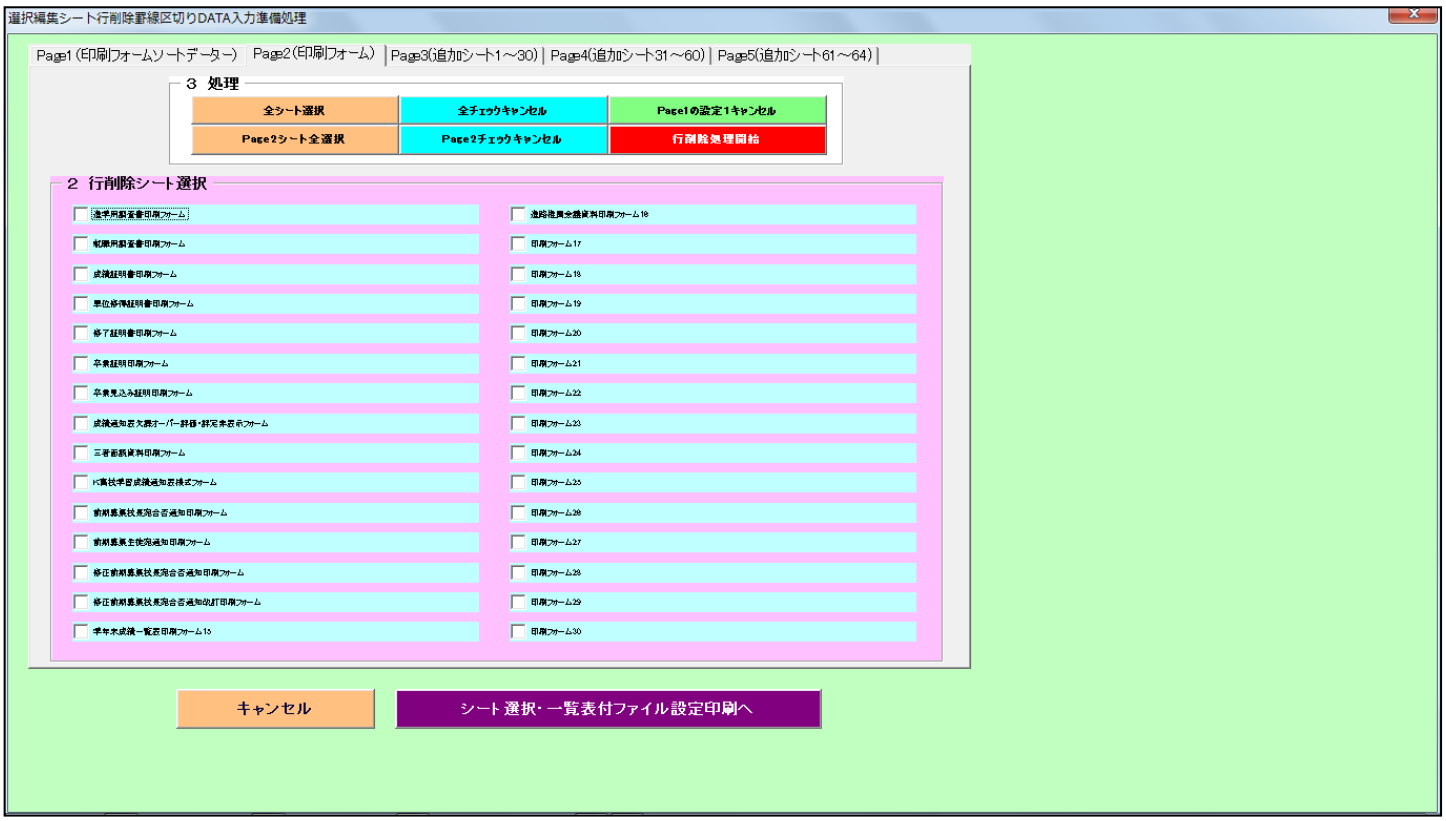
チェックボックス 印刷フォーム 1 ～ 印刷フォーム 30 による行削除罫線区切り

DETA 入力準備処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「印刷フォーム 1」～「印刷フォーム 30」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、ここの処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

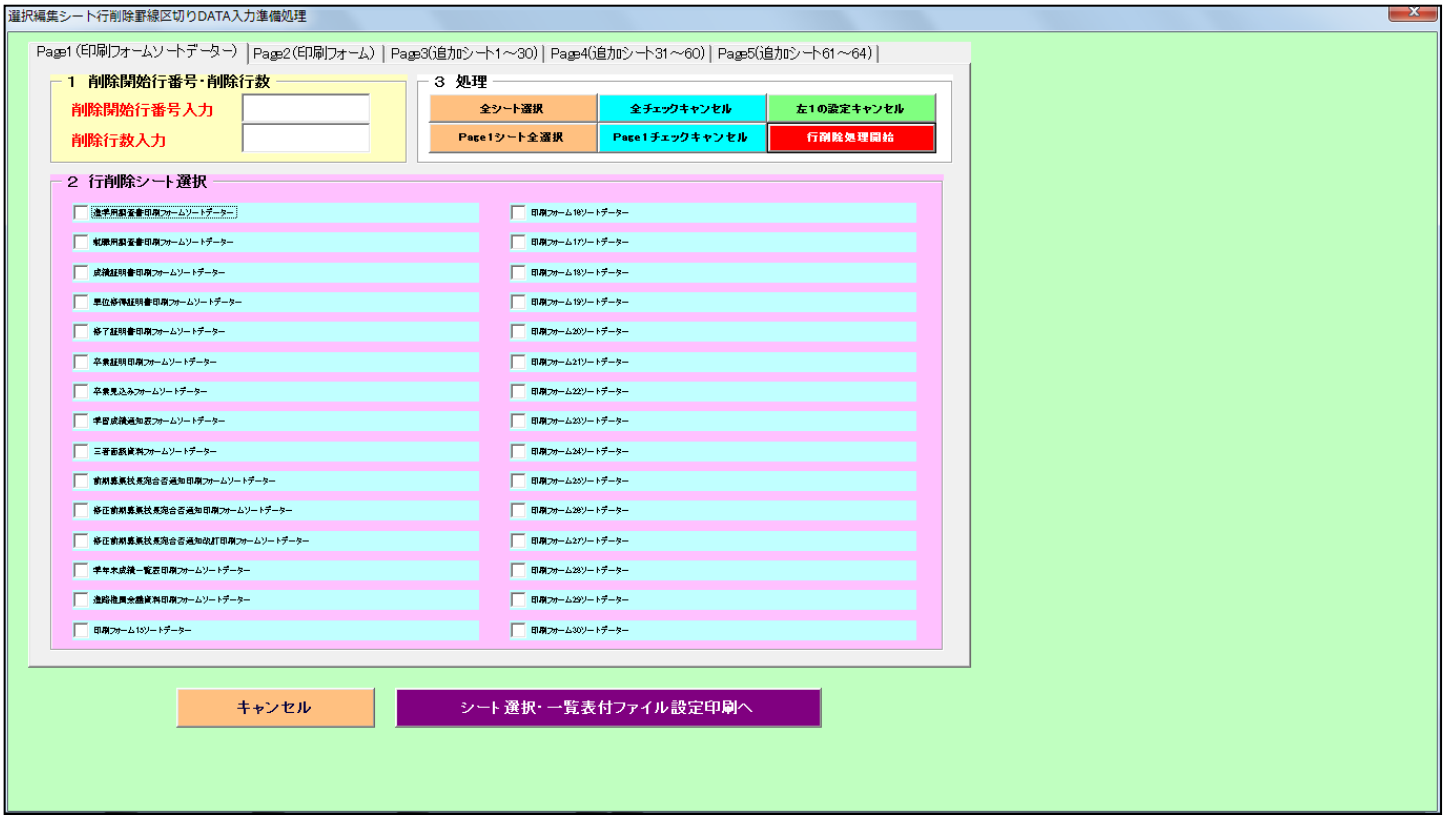
下の 図 F6076 はタブ「Page2（印刷フォーム）」の画面です。

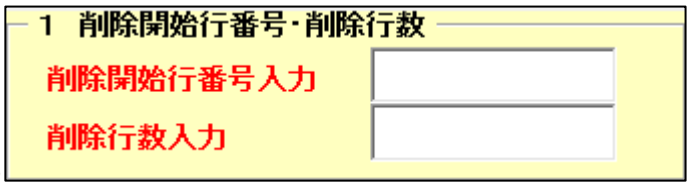
図 F6076



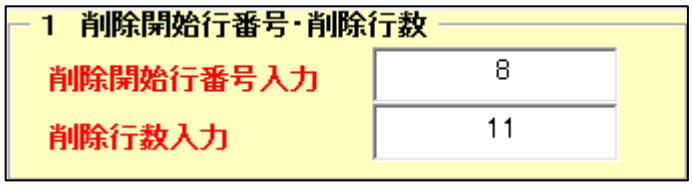
上の図 F6076 からタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択したのが下の図 F6077 の画面です。

図 F6077



上の図 F6077 の 

の部分に



と入力し、再びタブ「Page2（印刷フォーム）」を選択しチェックボックス

にチェックを入れて

とし、

上の図 F6077、図 F6076 の設定をそれぞれ下の図 F6078、図 F6079 のように行い、図 F6079 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理」が開始され、途中下の 図 F6080 のユーザーフォーム表示され更にその下の図 F6081 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理」が完了します。

図 F6078

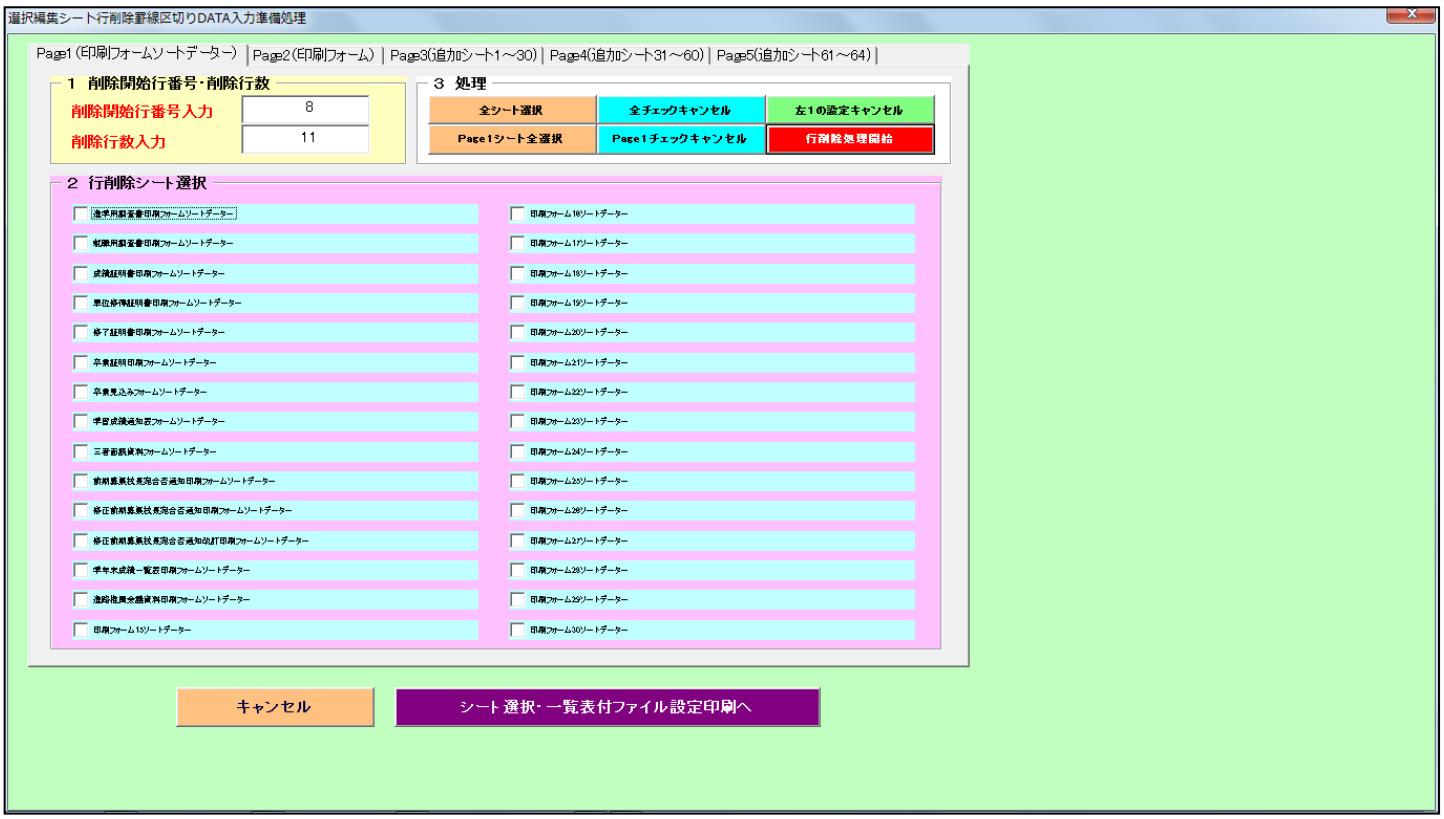


図 F6079

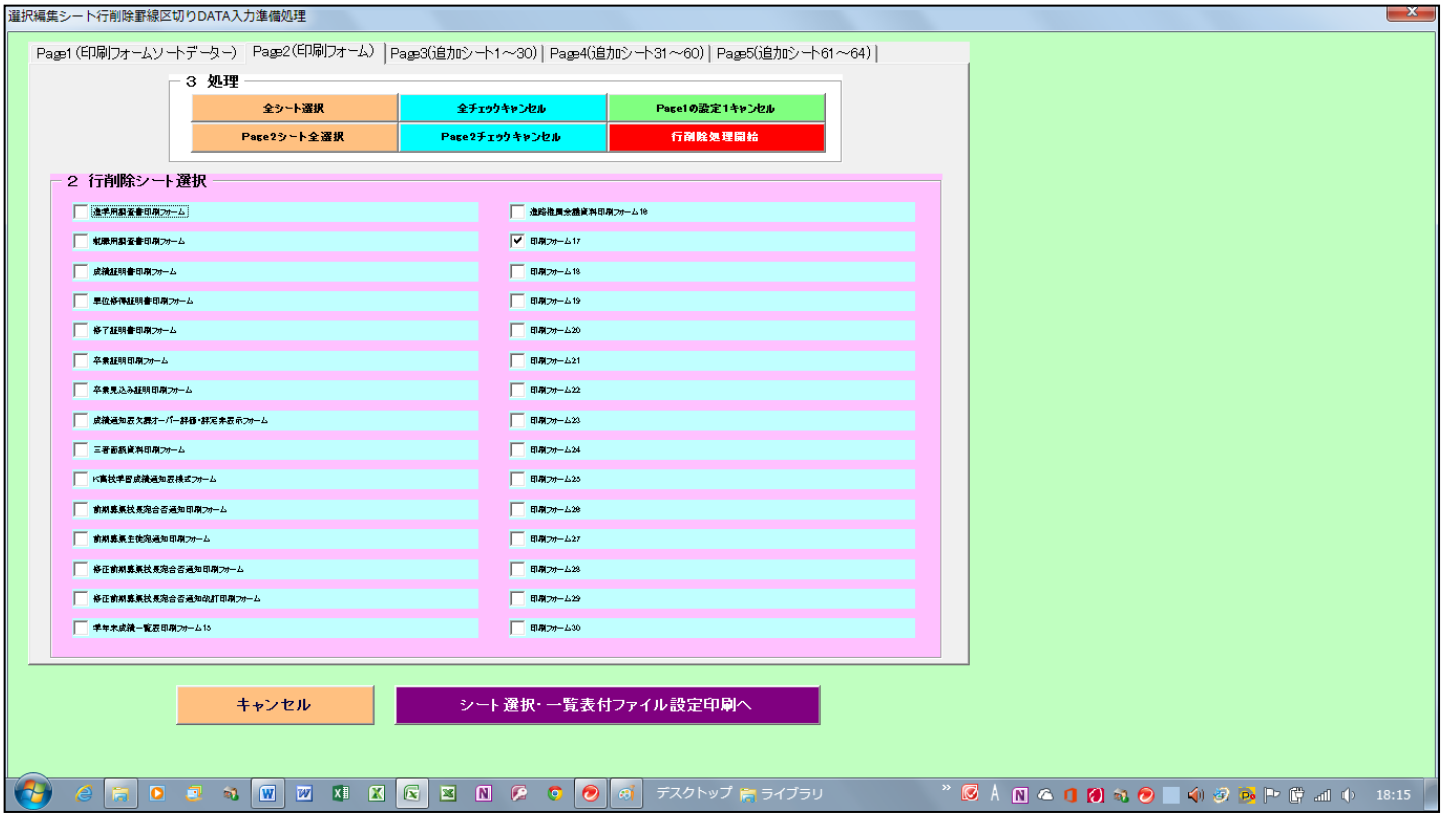


図 F6080

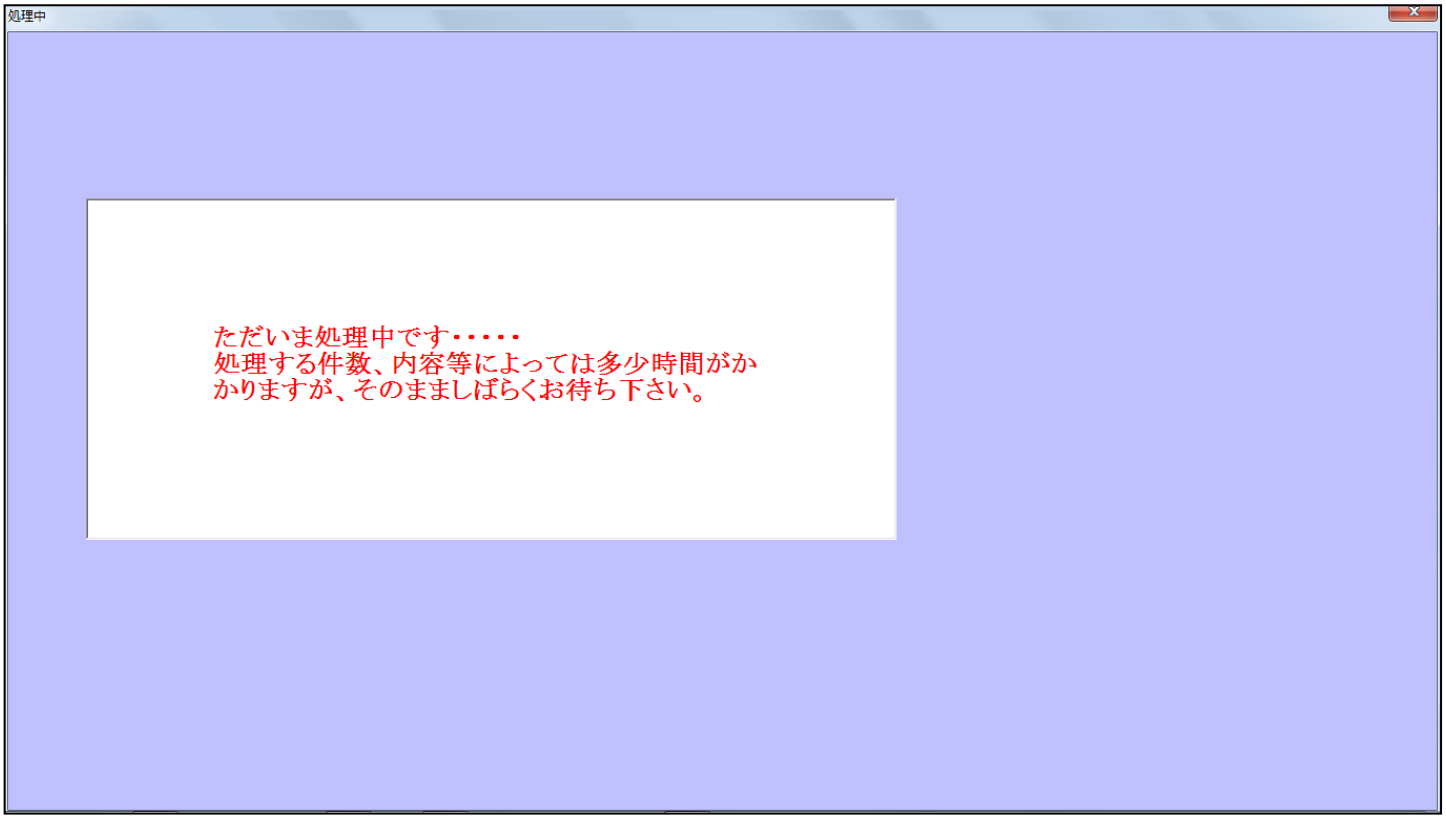
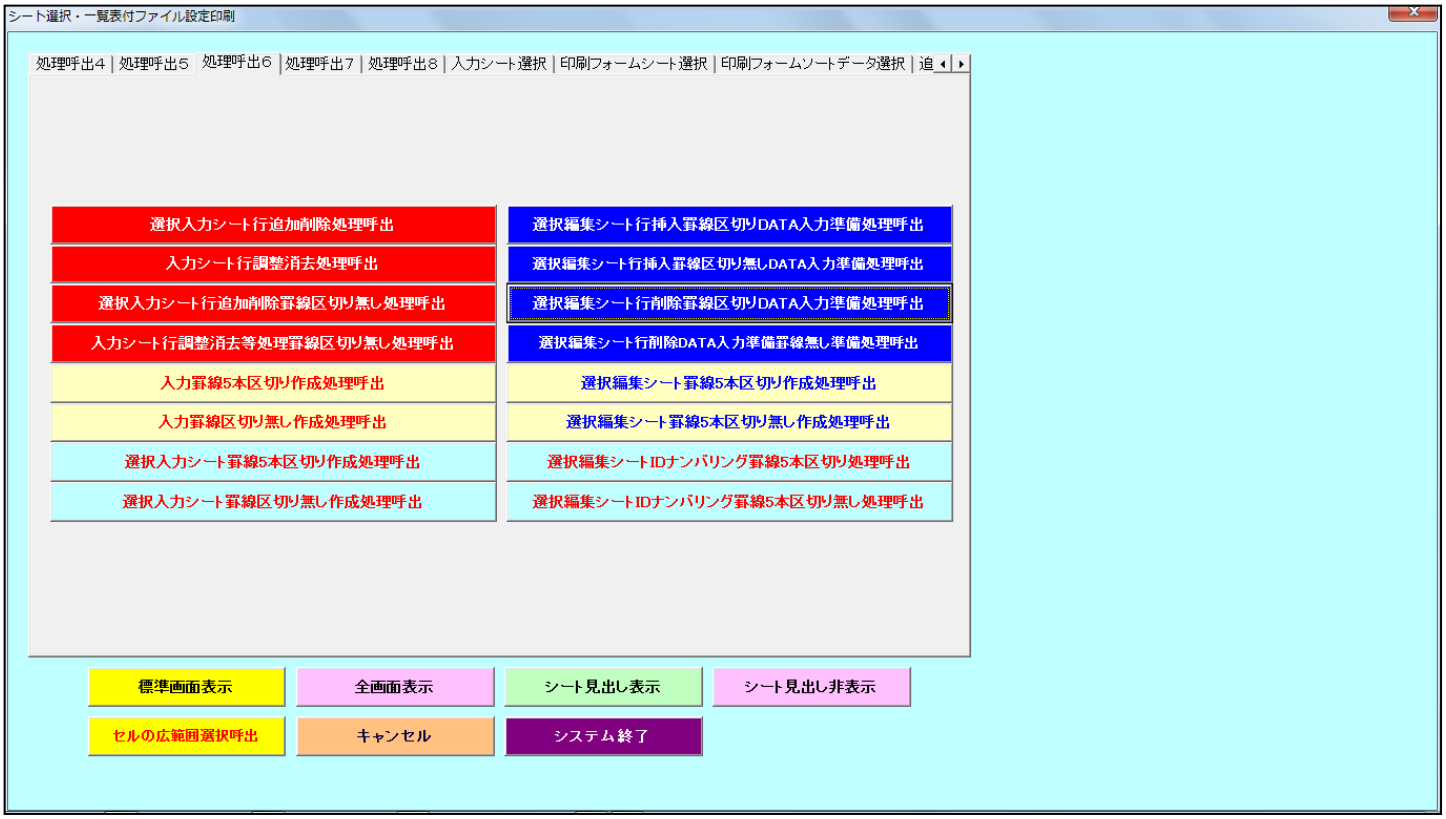


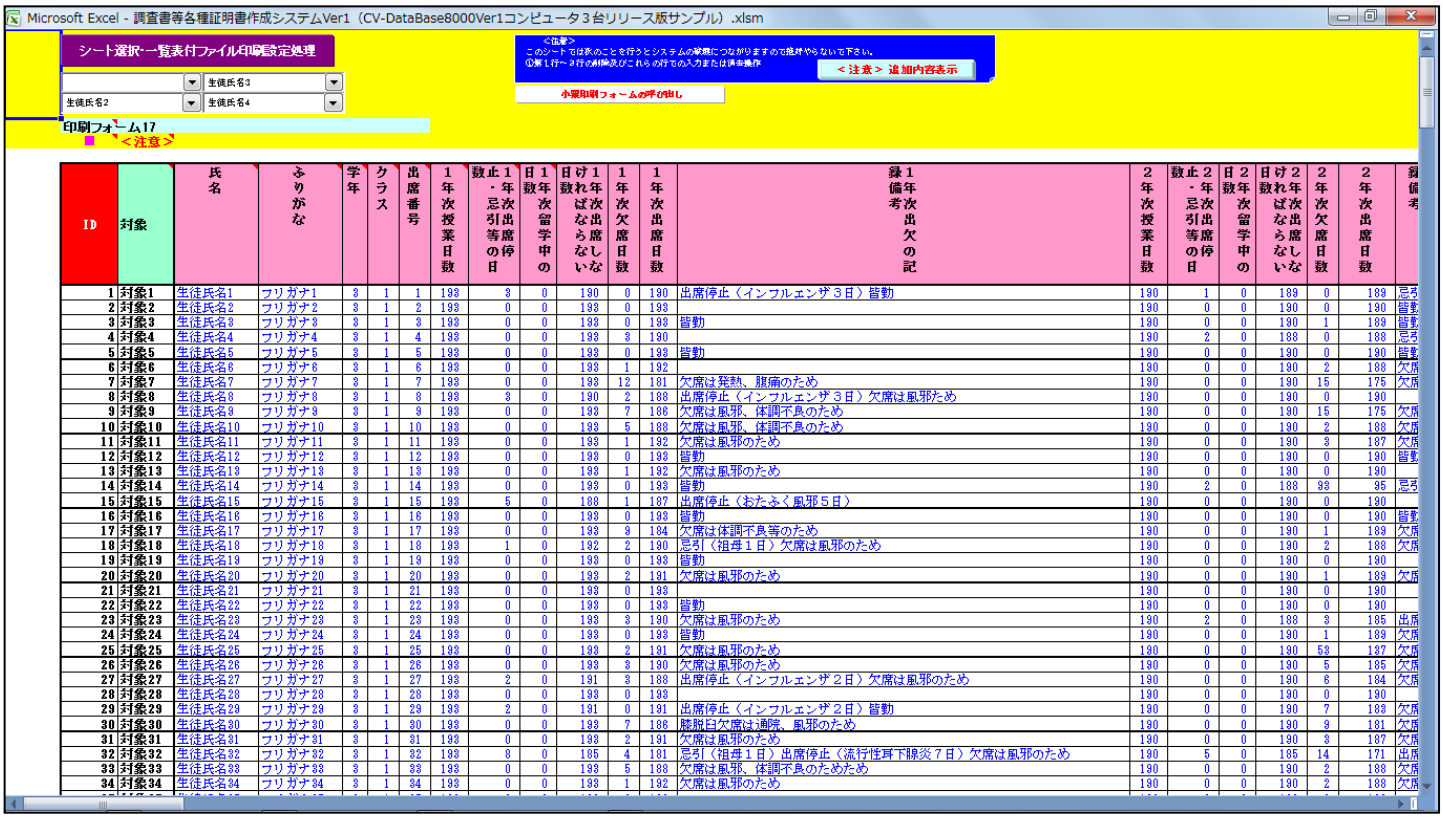
図 F6081



上の選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理により、処理対象のシート「印刷フォーム 17」の選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理前および選択編集シート行削除罫線区切

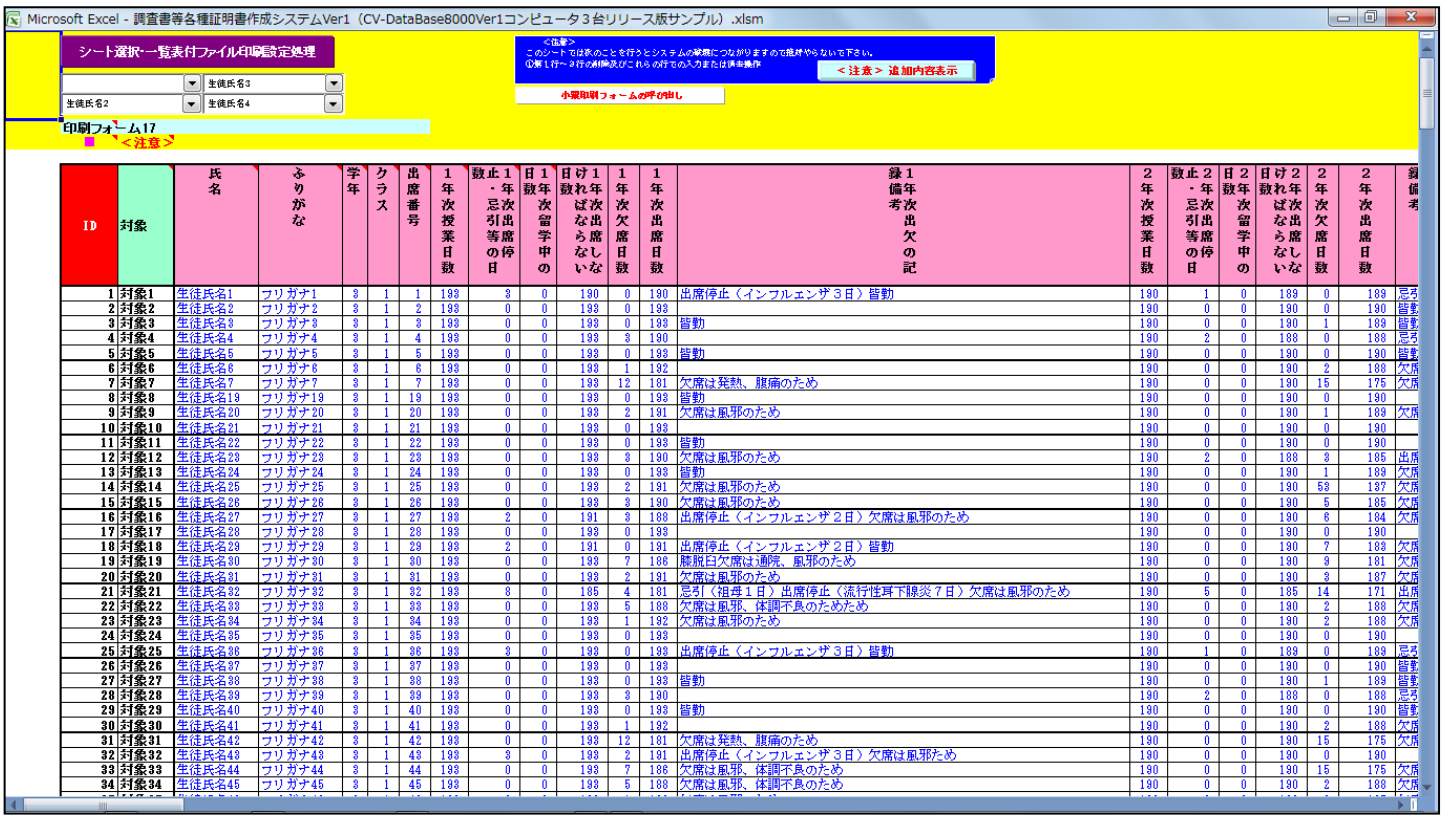
り DETA 入力準備処理後の状況はそれぞれ下の図 F6082、図 F6083 のようになります。ただし、この選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理実行前にあらかじめ「入力シート」であるシート「入力 AA5（調査書等出欠・コメント等）」の表データーを「印刷フォーム」シートである「印刷フォーム 17」このファイルシステム備わっているマクロ処理を用いて複写しております。

図 F6082

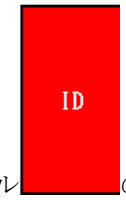


ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次忌引等の日数・出席停止	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次忌引等の日数・出席停止	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	193	5	0	188	1	187	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	193	1	0	192	2	190	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	8	180	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	8	183	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	膝脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席

図 F6083

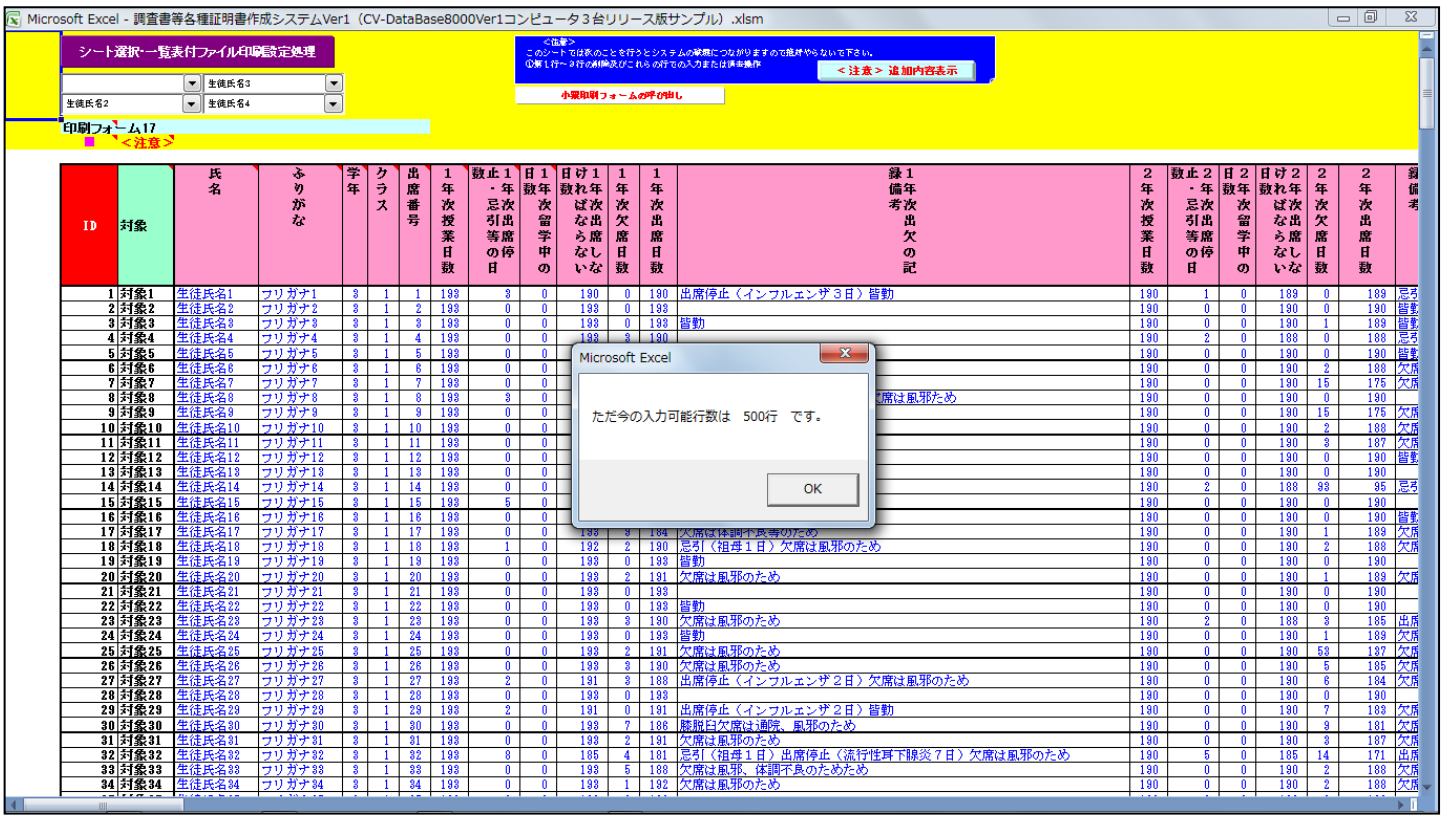


ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次出停・忌引等の日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次出停・忌引等の日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	録備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
10	対象10	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
11	対象11	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
12	対象12	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
13	対象13	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
14	対象14	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
15	対象15	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
16	対象16	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	3	188	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
17	対象17	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
18	対象18	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
19	対象19	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	膝脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
20	対象20	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
21	対象21	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
22	対象22	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
23	対象23	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
24	対象24	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
25	対象25	生徒氏名36	フリガナ36	3	1	36	193	3	0	193	0	193	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
26	対象26	生徒氏名37	フリガナ37	3	1	37	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
27	対象27	生徒氏名38	フリガナ38	3	1	38	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
28	対象28	生徒氏名39	フリガナ39	3	1	39	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
29	対象29	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
30	対象30	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
31	対象31	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
32	対象32	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43	193	3	0	193	2	191	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
33	対象33	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
34	対象34	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席



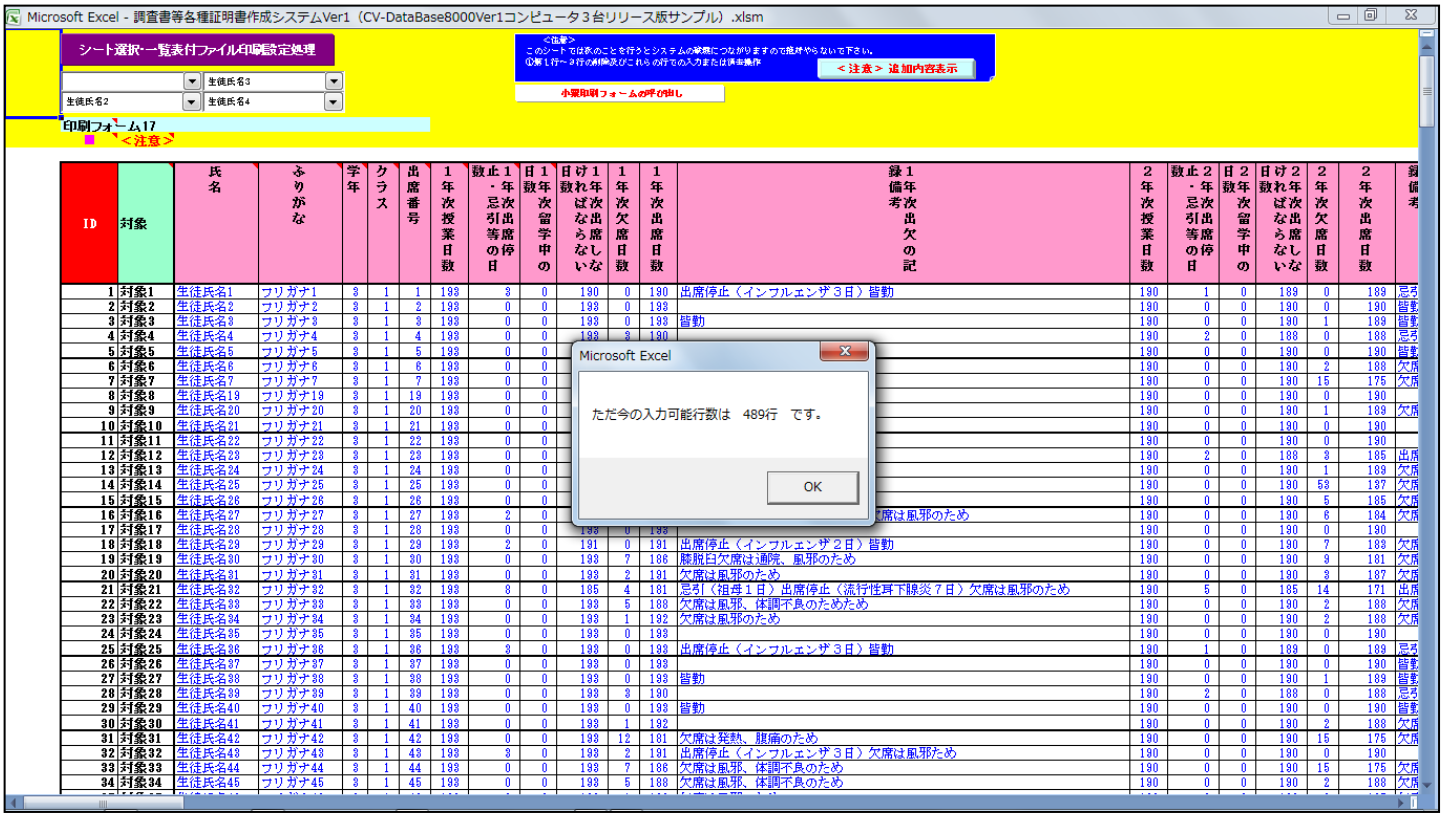
更に上の図 F6082、図 F6083 の各段階でセル の部分をダブルクリックすると、それぞれ入力可能行数が下の図 F6084、図 F6085 のように表示されます。

図 F6084



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	１年次授業日数	１年次忌引等の日数	１年次留学中の日数	１年次出席しなければならない日数	１年次欠席日数	１年次出席日数	録１年次出欠の記	２年次授業日数	２年次忌引等の日数	２年次留学中の日数	２年次出席しなければならない日数	２年次欠席日数	２年次出席日数	録備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	193	3	190	席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	3	190		190	0	0	190	15	175	欠席
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	2	191		190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	3	190		190	0	0	190	3	187	欠席
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193		190	2	0	188	93	95	忌引
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	193	5	0	193	3	190		190	0	0	190	0	190	
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	193	0	0	193	3	190		190	0	0	190	0	190	皆勤
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	193	0	0	193	3	190	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	193	1	0	192	2	190	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	3	188	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	膝脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席

図 F6085



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	１年次授業日数	１年次忌引等の日数	１年次留学中の日数	１年次出席しなければならない日数	１年次欠席日数	１年次出席日数	録１年次出欠の記	２年次授業日数	２年次忌引等の日数	２年次留学中の日数	２年次出席しなければならない日数	２年次欠席日数	２年次出席日数	録備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	19	193	0	0	193	3	190		190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191		190	0	0	190	1	189	欠席
10	対象10	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
11	対象11	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
12	対象12	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	3	185	出席
13	対象13	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	1	189	欠席
14	対象14	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191		190	0	0	190	53	137	欠席
15	対象15	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	3	190		190	0	0	190	5	185	欠席
16	対象16	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	3	188	席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
17	対象17	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
18	対象18	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
19	対象19	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	膝脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
20	対象20	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
21	対象21	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
22	対象22	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
23	対象23	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
24	対象24	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
25	対象25	生徒氏名36	フリガナ36	3	1	36	193	3	0	193	0	193	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
26	対象26	生徒氏名37	フリガナ37	3	1	37	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
27	対象27	生徒氏名38	フリガナ38	3	1	38	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
28	対象28	生徒氏名39	フリガナ39	3	1	39	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
29	対象29	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
30	対象30	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
31	対象31	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
32	対象32	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43	193	3	0	193	2	191	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
33	対象33	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
34	対象34	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席

Ｃタブ Page4(追加シート 1～30)上の機能

選択した「編集シート」である「追加シート 1～30」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

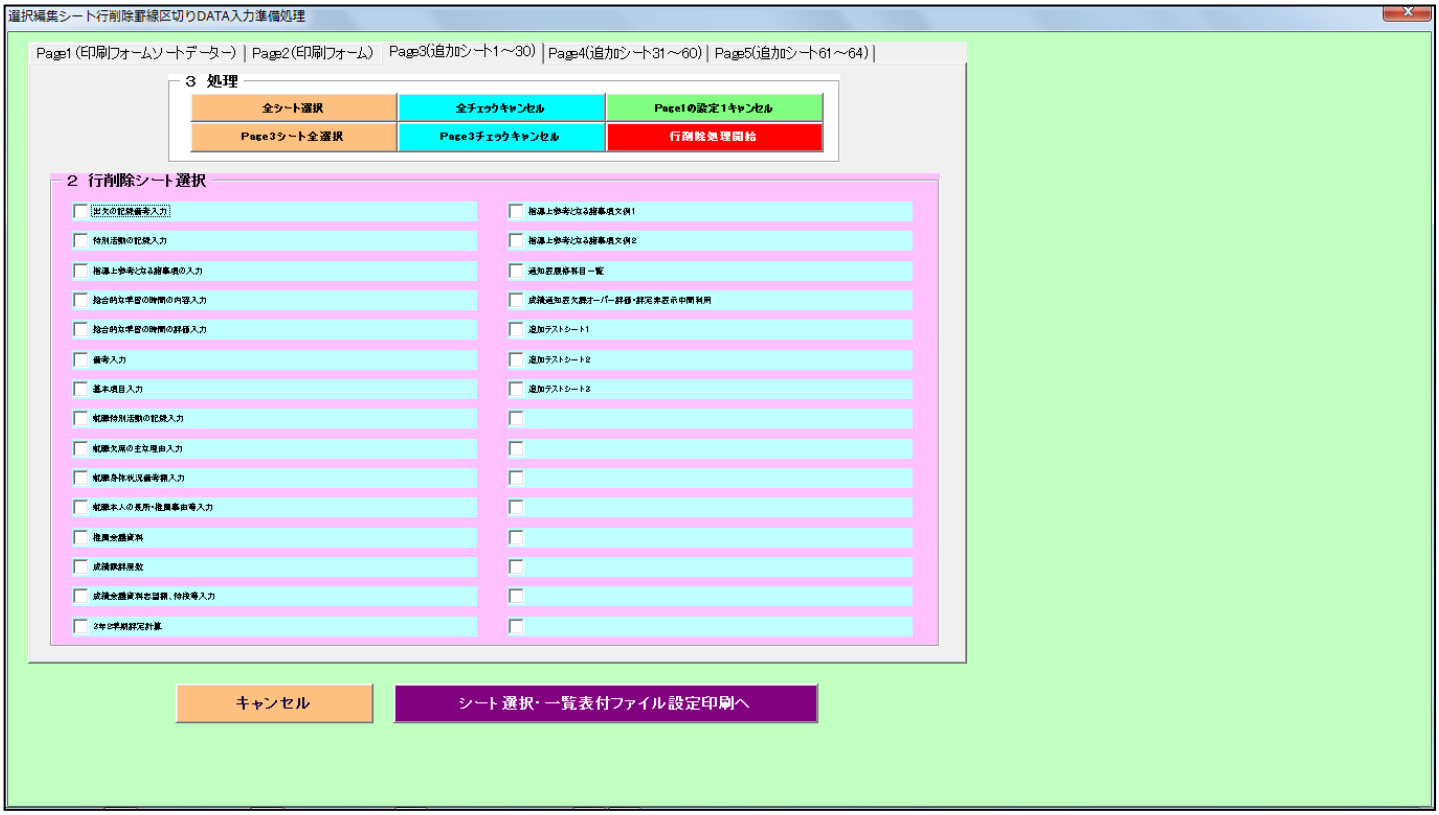
チェックボックス追加シート 1～追加シート 30による行削除罫線区切り

DETA 入力準備処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「追加シート 1」～「追加シート 30」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

下の図 F6086はタブ「Page3(追加シート 1～30)」の画面です。

図 F6086



下の図 F6087はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「設定シート等選択、処理呼出１」の画面ですが、この画面のコマンドボタン 追加ワークシート名設定 をクリックすると、更にその下の図 F6088のようにシート「追加ワークシート名設定」が選択されます。

タブ「Page3(追加シート 1～30)」を用いて「選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理」が行えるのは、図 F6004の□内のセルを用いてこのシステムに備わったマクロによって作成した「追加シート」のうち、「入力シート」表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写したシートに

対してのみです。

なお、このシステムに備わったマクロによって「追加シート」の作成方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能ｃ シートの追加処理能ｄ 追加シート名の変更処理機能

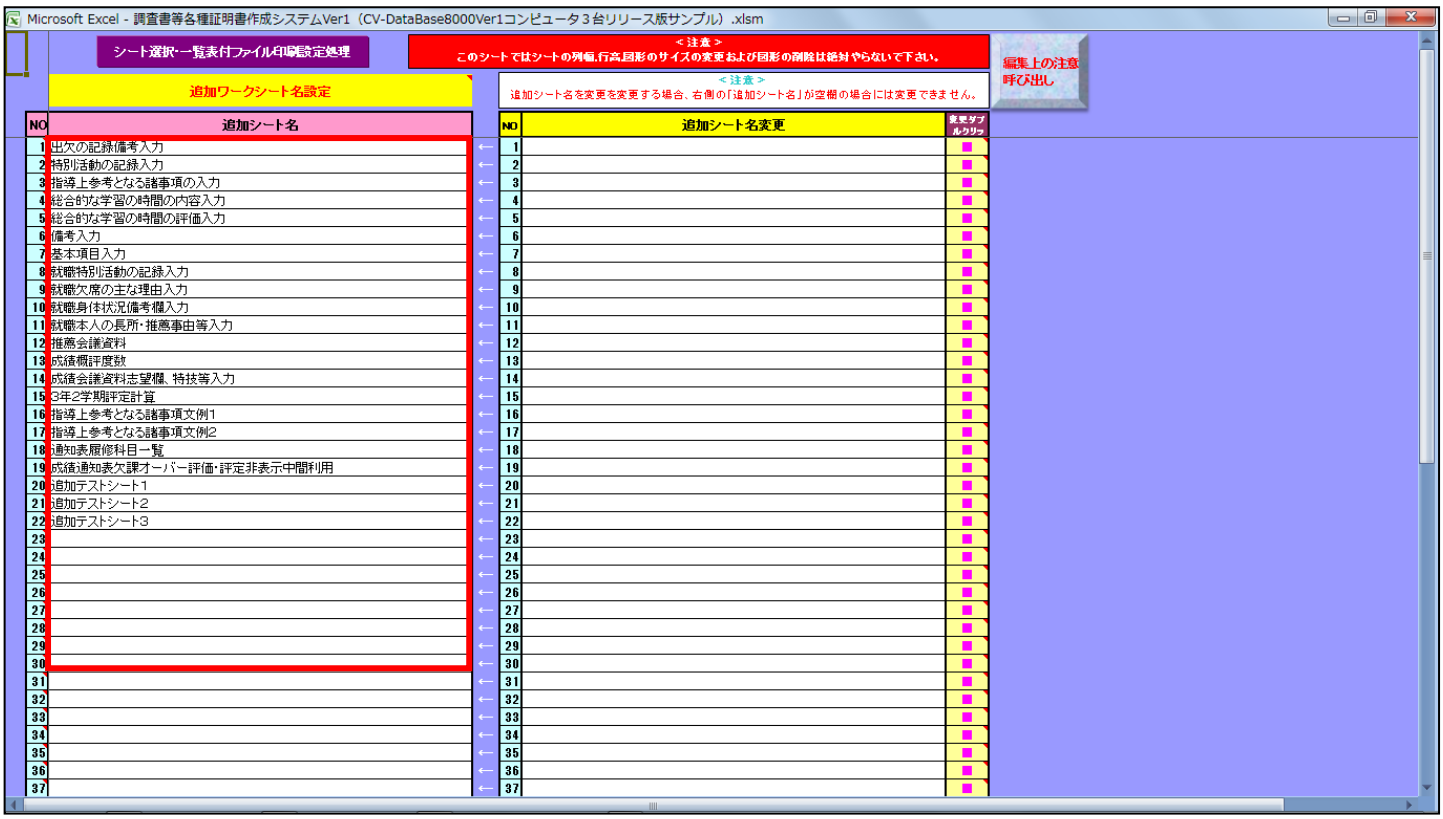
の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6087

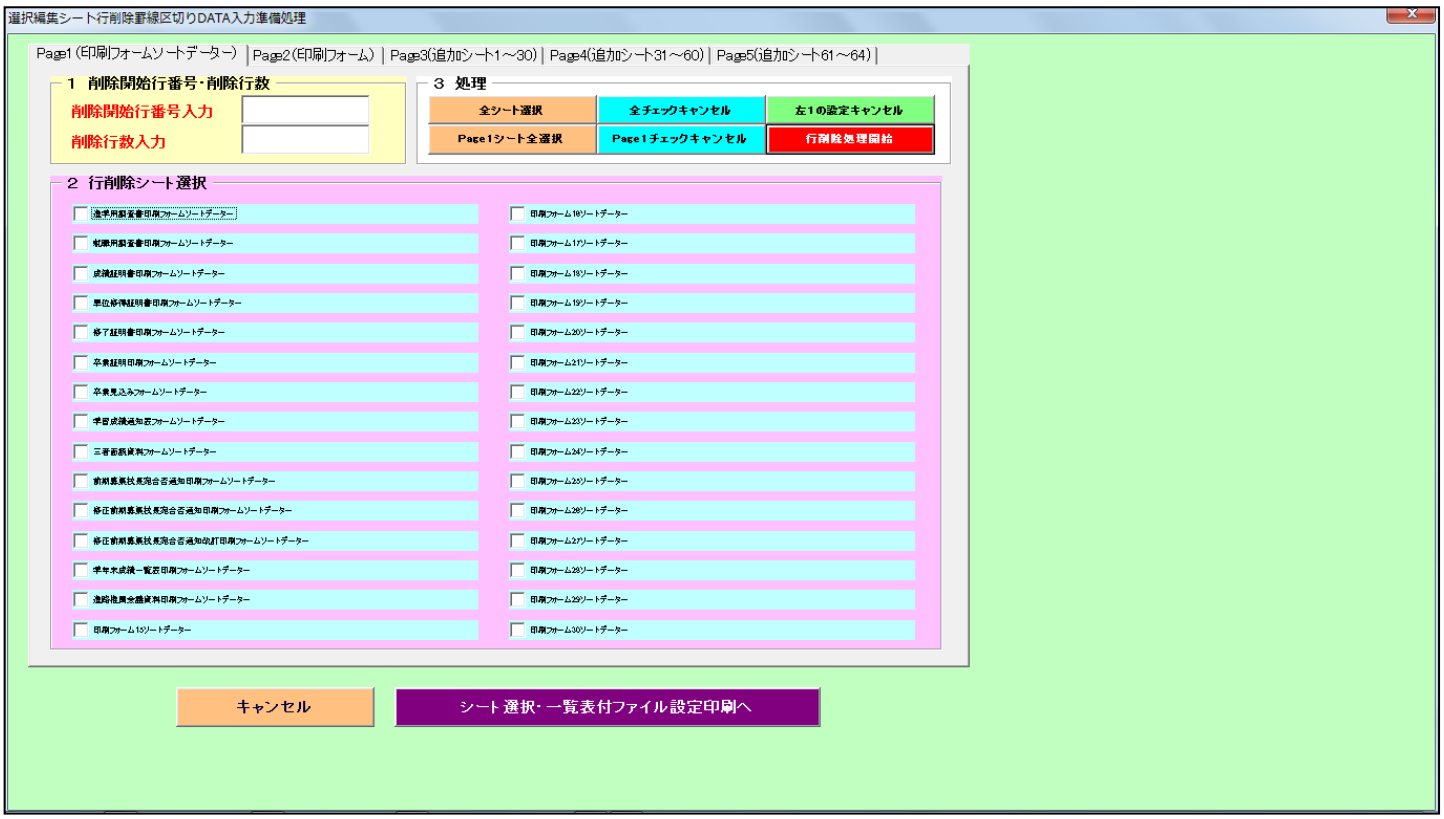
図 F6088

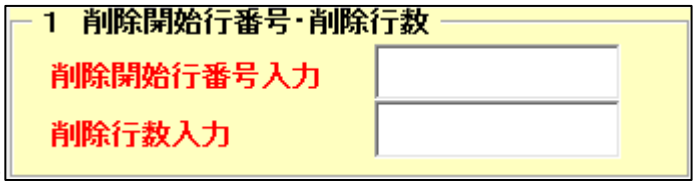


それではこれからチェックボックス印刷フォーム１～印刷フォーム３０による選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理機能の説明を始めます。

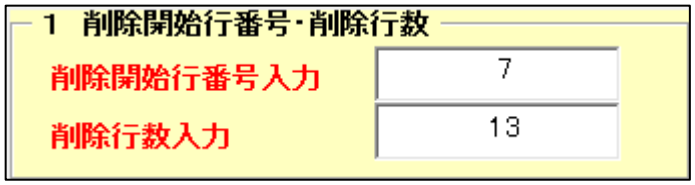
上の図 F6086 からタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択したのが下の図 F6089 の画面です。

図 F6089

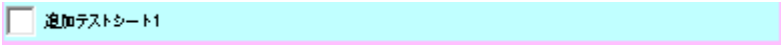


上の図 F6089 の 

の部分に



と入力し、再びタブ「Page3(追加シート 1～30)」を選択しチェックボックス



にチェックを入れ

とし、

上の 図 F6089、図 F6086 の設定をそれぞれ下の図 F6090、図 F6091 のように行い、図 F6091 のコマンドボタン

をクリックすると選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理が開始され、途中 図 F6092 のユーザーフォーム表示され図 F6093 のユーザーフォームが表示されたら選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理が完了します。

図 F6090

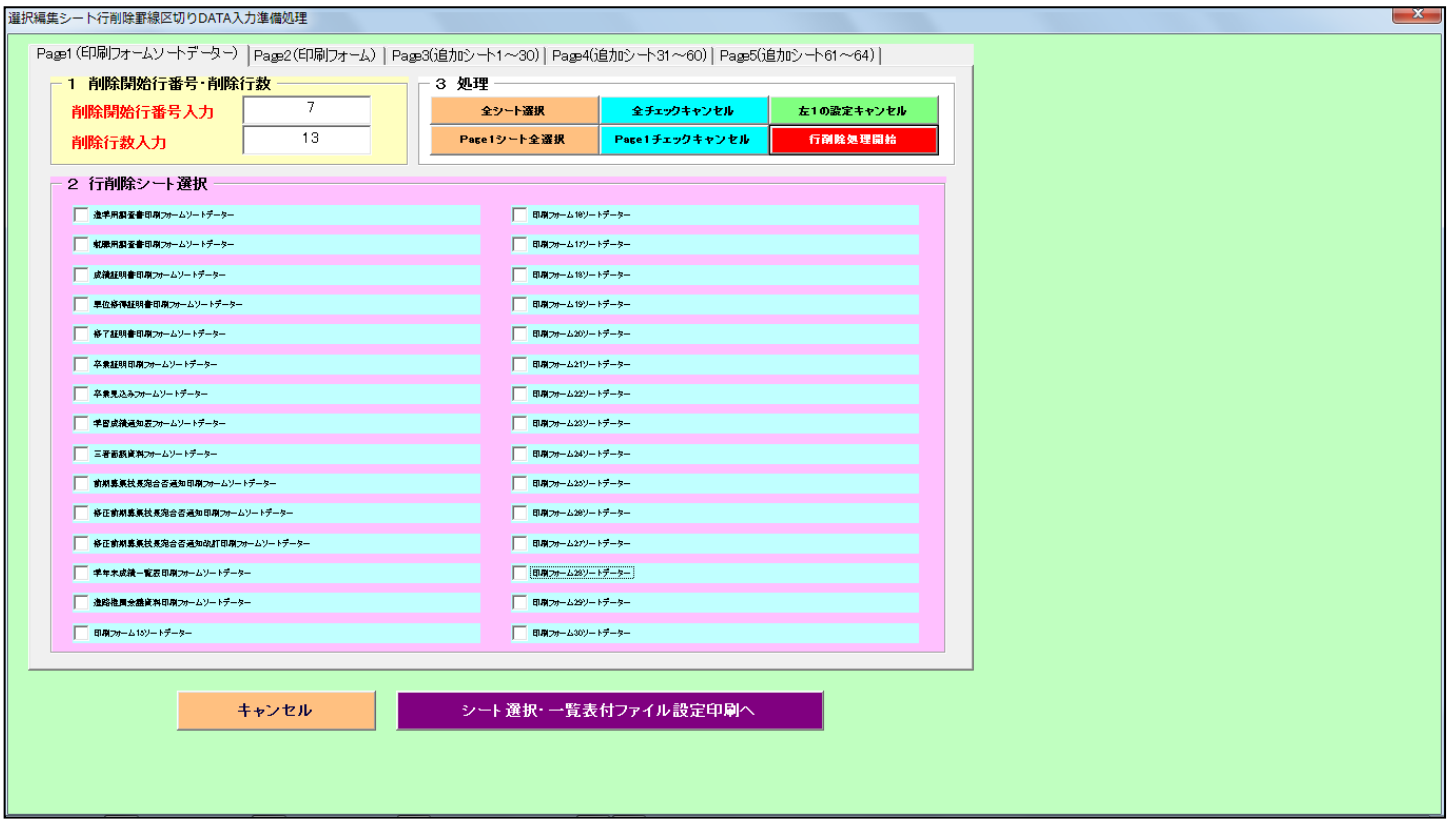


図 F6091

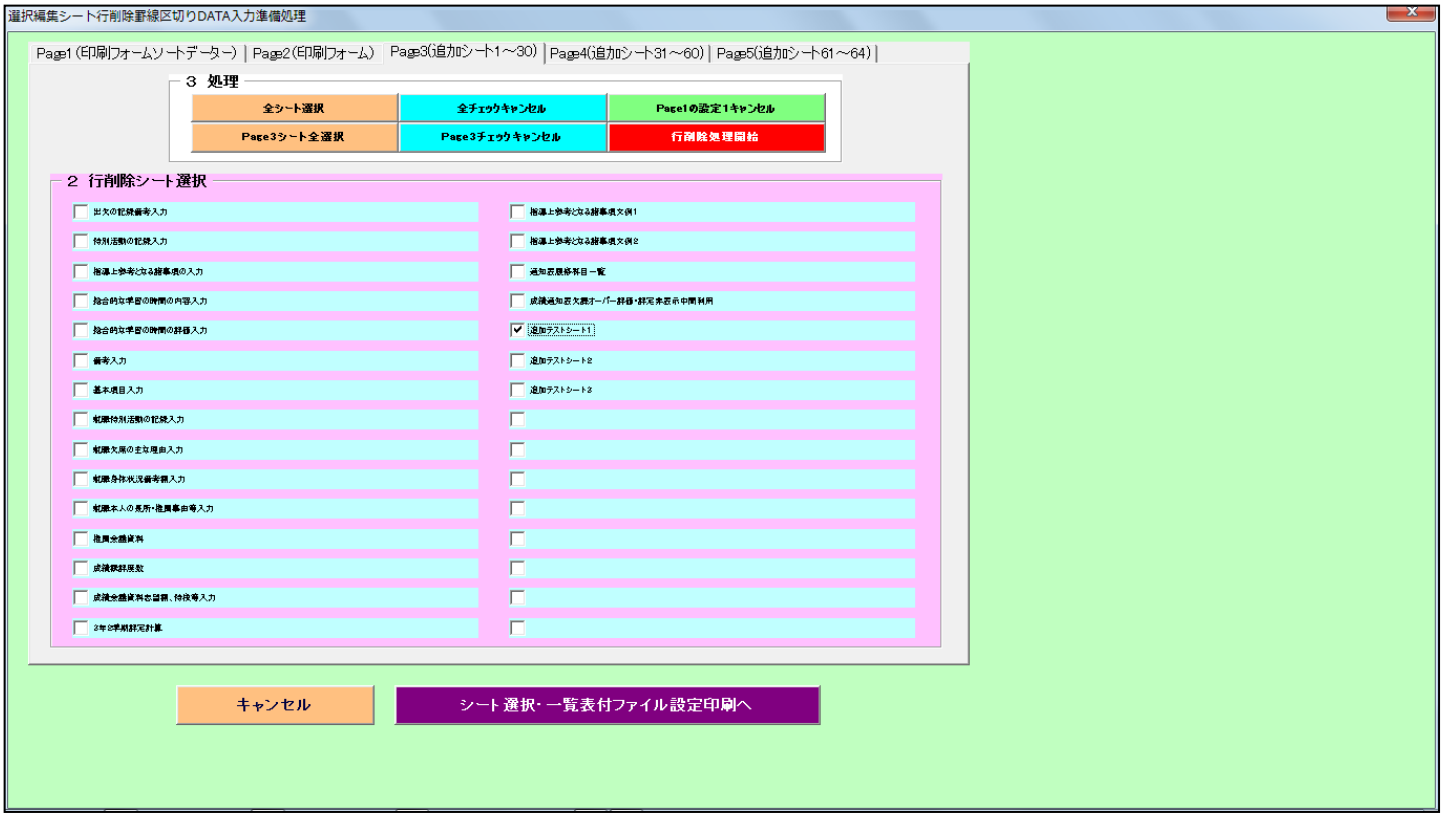


図 F6092

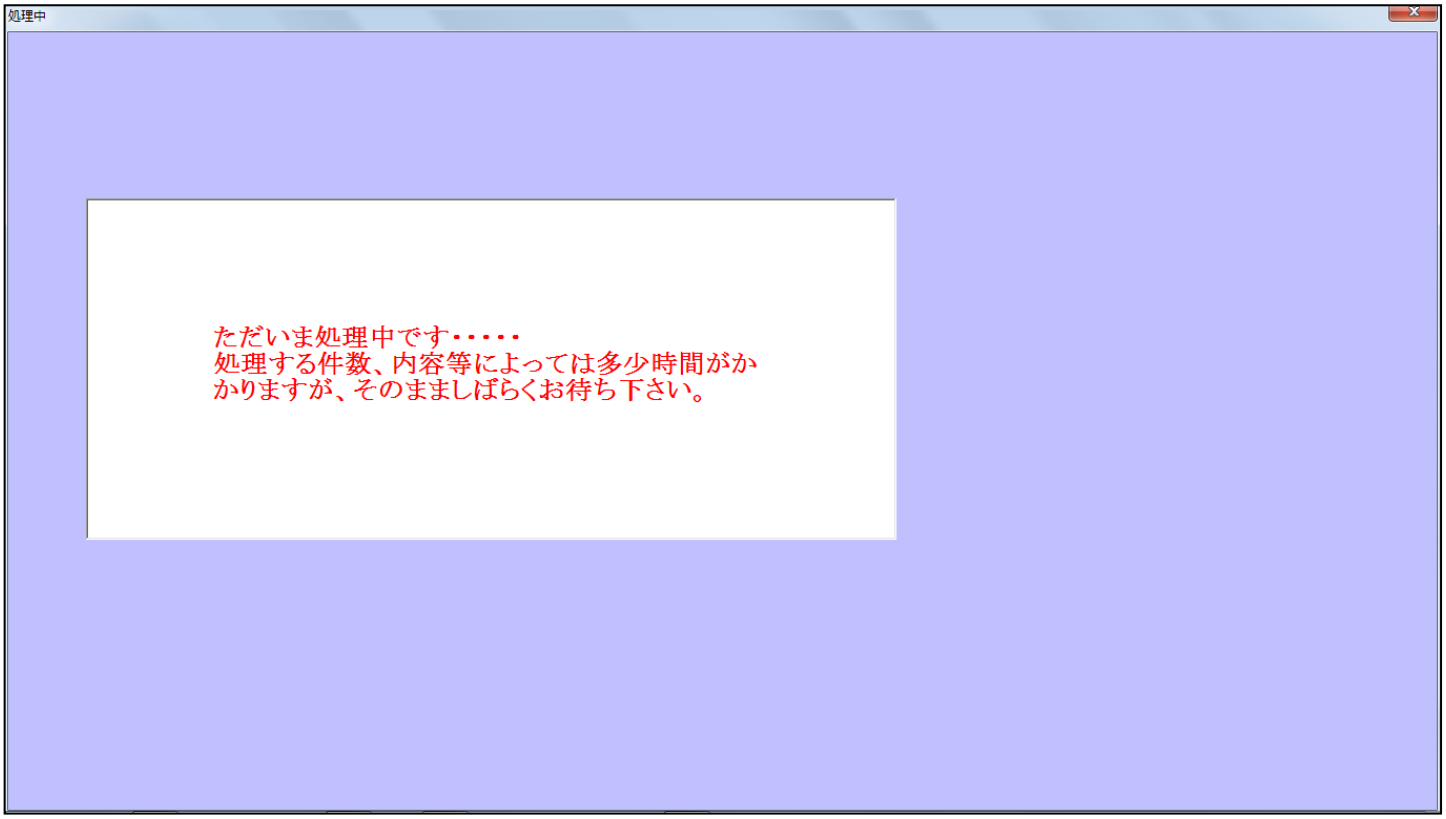
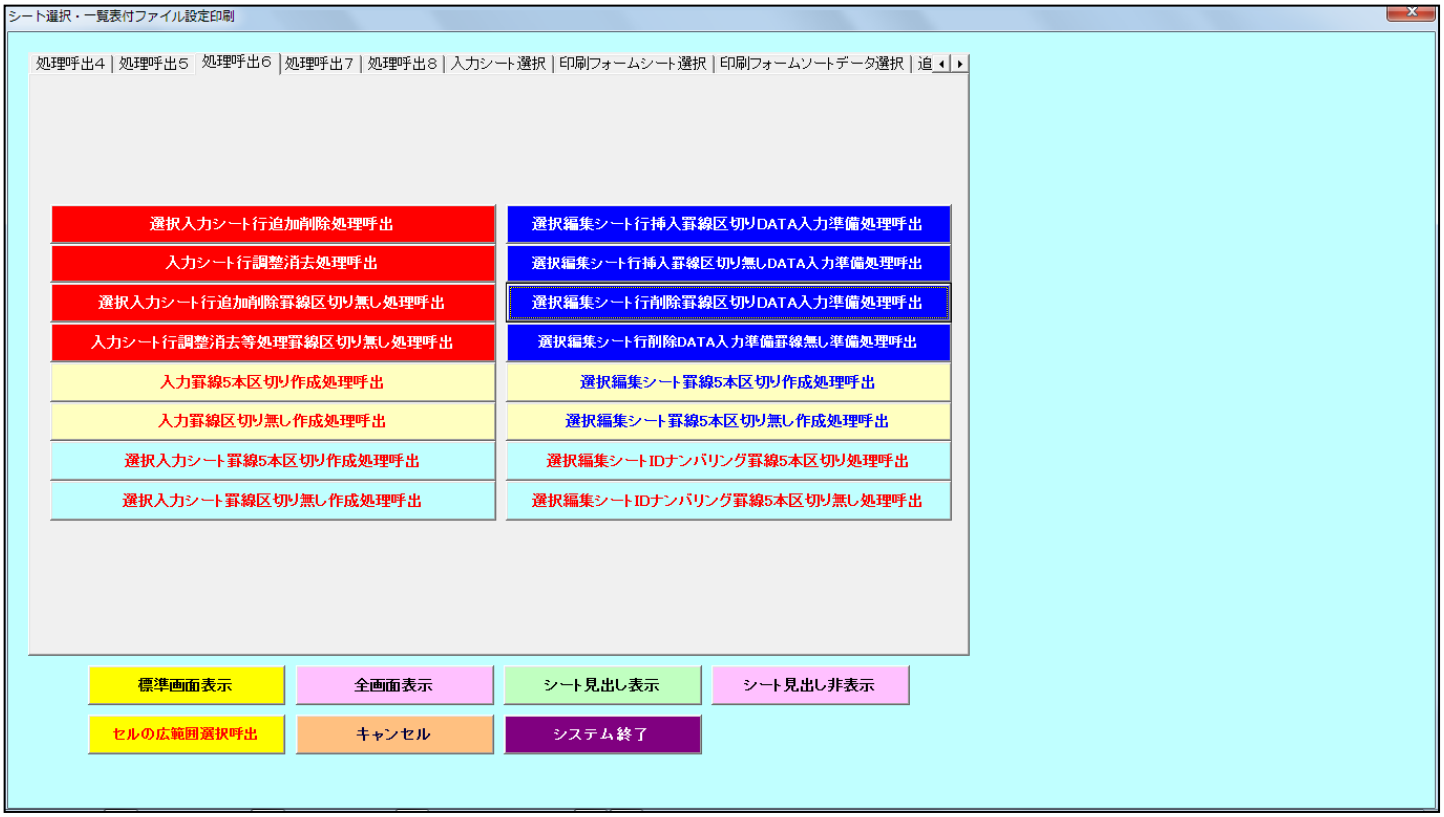


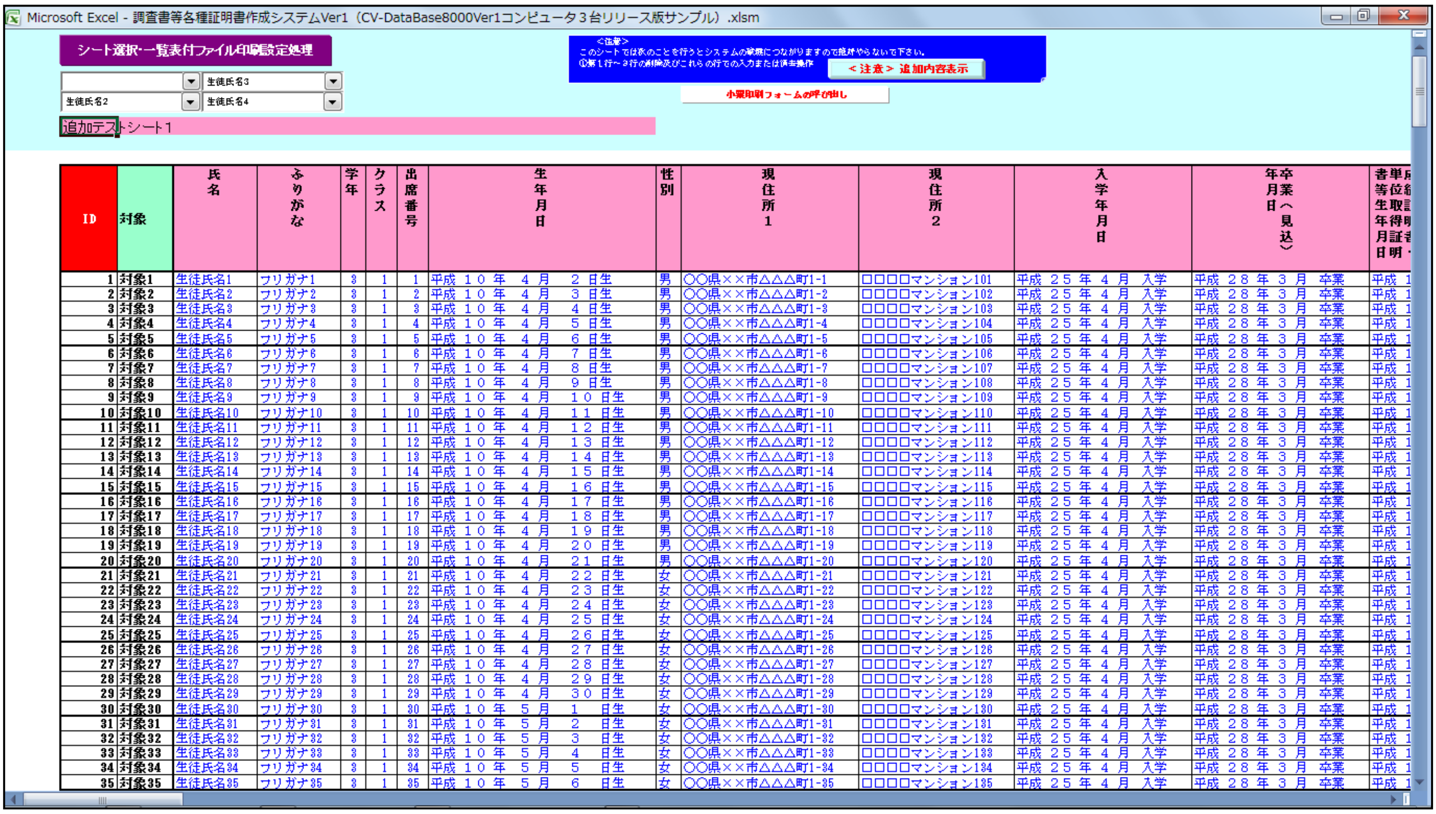
図 F6093



上の選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理により、処理対象のシート「追加テストシート１」の選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理前および選択編集シート行削除罫線区

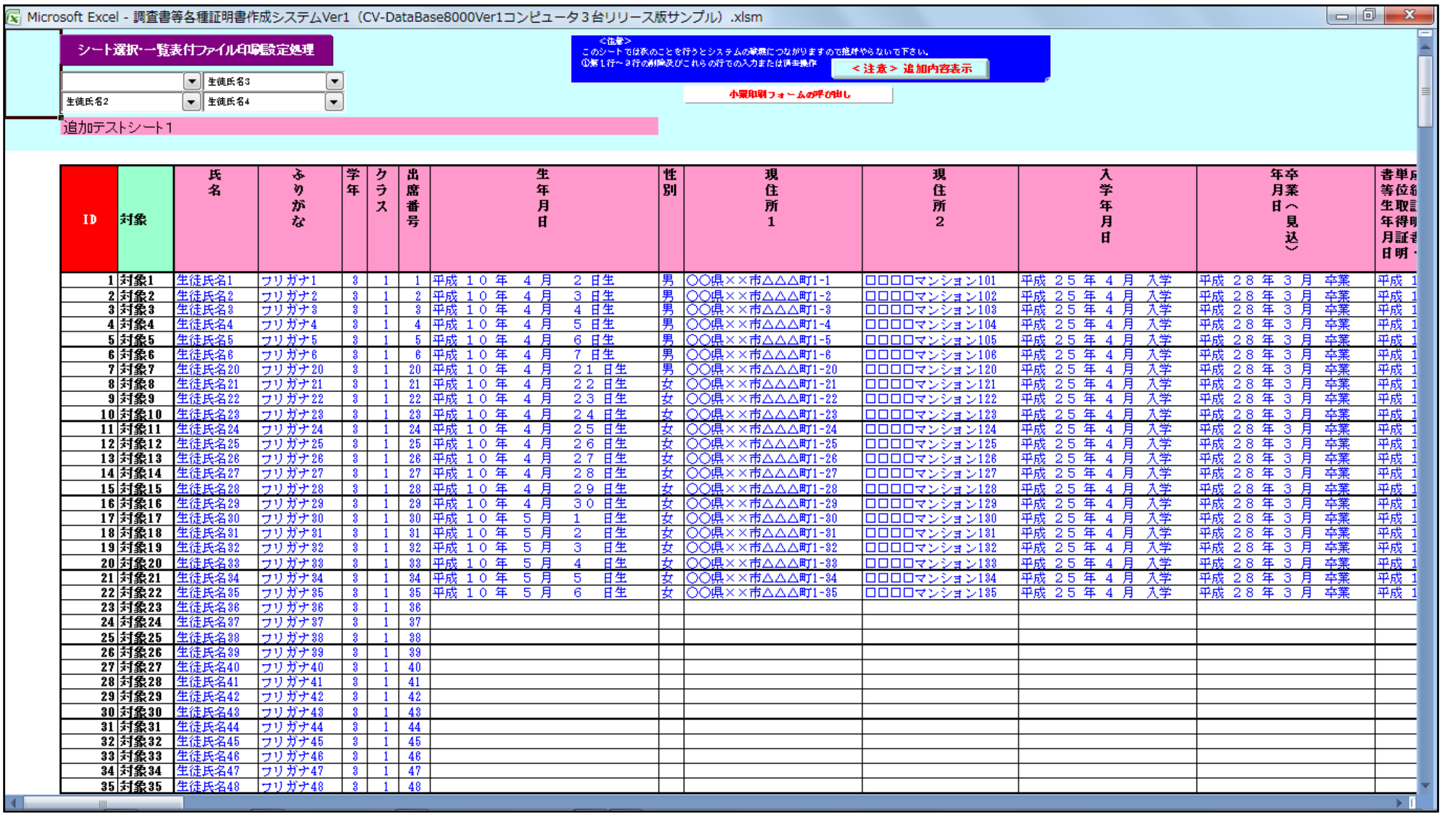
切り DETA 入力準備処理後の状況はそれぞれ下の図 F6094、図 F6095 のようになります。
ただし、画面は見易くするために、全画面表示で表示倍率を 75%に設定したものです。

図 F6094



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業年月日（見込）	書単 等位 生取 年得 月証 日明
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1

図 F6095



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業年月日（見込）	書単 等位 生取 年得 月証 日明
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
7	対象7	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
8	対象8	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
9	対象9	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
10	対象10	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
11	対象11	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
12	対象12	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
13	対象13	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
14	対象14	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
15	対象15	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
16	対象16	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
17	対象17	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
18	対象18	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
19	対象19	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
20	対象20	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
21	対象21	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
22	対象22	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
23	対象23	生徒氏名36	フリガナ36	3	1	36							
24	対象24	生徒氏名37	フリガナ37	3	1	37							
25	対象25	生徒氏名38	フリガナ38	3	1	38							
26	対象26	生徒氏名39	フリガナ39	3	1	39							
27	対象27	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40							
28	対象28	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41							
29	対象29	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42							
30	対象30	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43							
31	対象31	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44							
32	対象32	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45							
33	対象33	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46							
34	対象34	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47							
35	対象35	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48							

ただし、上の図 F6094、図 F6095 の各段階でセル ID の部分をダブルクリックしても入力可能行数は表示できませんのでご承知おきください。

Dタブ Page4(追加シート 31～60) 上の機能

選択した「編集シート」である「追加シート 31～60」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

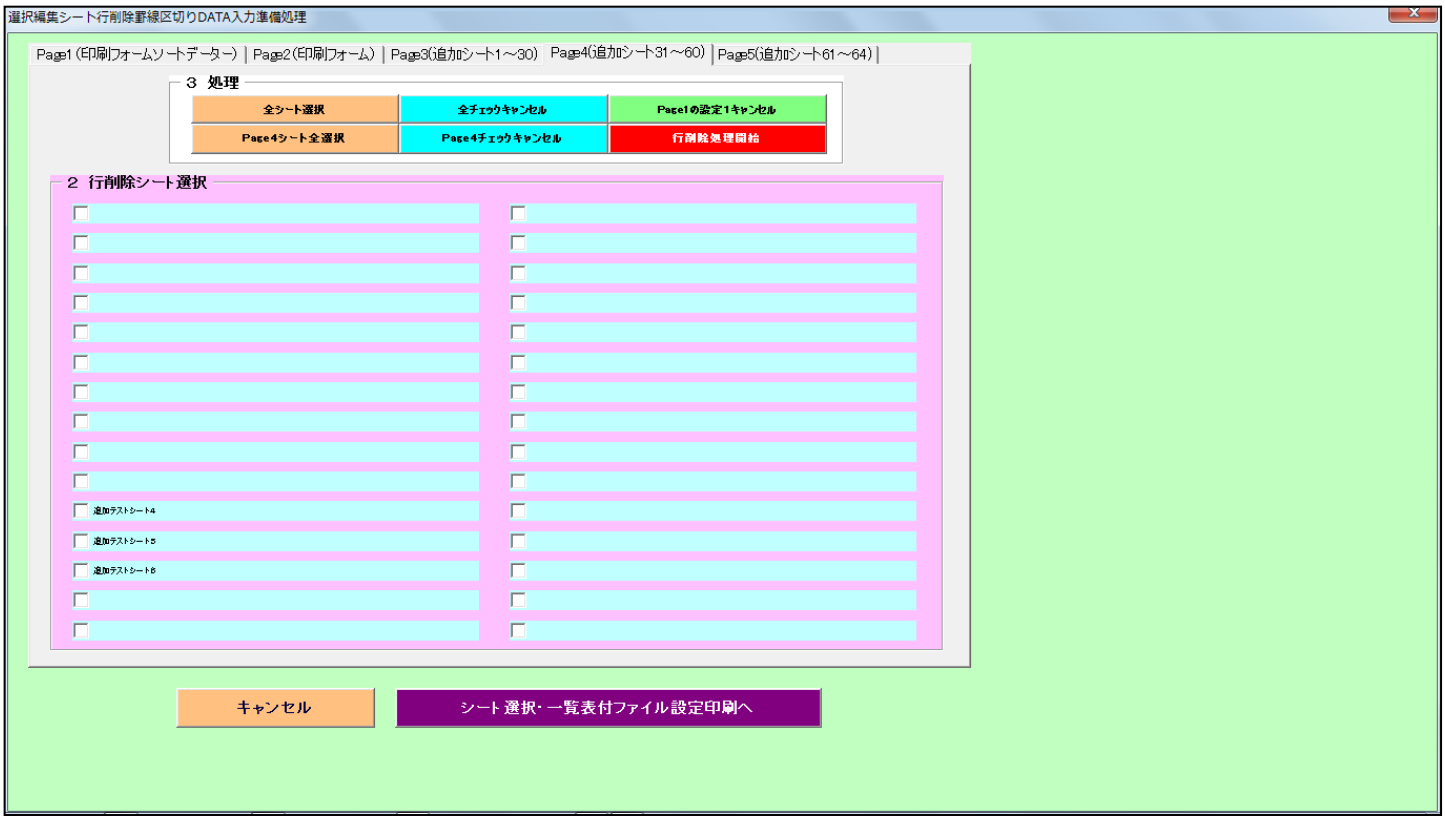
チェックボックス 追加シート 31 ～ 追加シート 60 による行削除罫線区切り

DETA 入力準備処理機能

選択した「編集シート」である「追加シート 31～60」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の先頭行から５行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

下の図 F6096 はタブ「Page3(追加シート 31～60)」の画面です。

図 F6096



下の図 F6097 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「設定シート等選択、処理呼出１」の画面ですが、この画面のコマンドボタン 追加ワークシート名設定 をクリックすると、更にその下の図 F6098 のようにシート「追加ワークシート名設定」が選択されます。図 F6098 はウィンドウ枠を固定し下側にスクロールした画面です。

タブ「Page4(追加シート 31～60)」を用いて「選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理」が行えるのは、図 F6014 の□内のセルを用いてこのシステムに備わったマクロによって作成した「追加シート」のうち、「入力シート」表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写したシートに対してのみです。

なお、このシステムに備わったマクロによって「追加シート」の作成方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能ｃ シートの追加処理能ｄ 追加シート名の変更処理機能

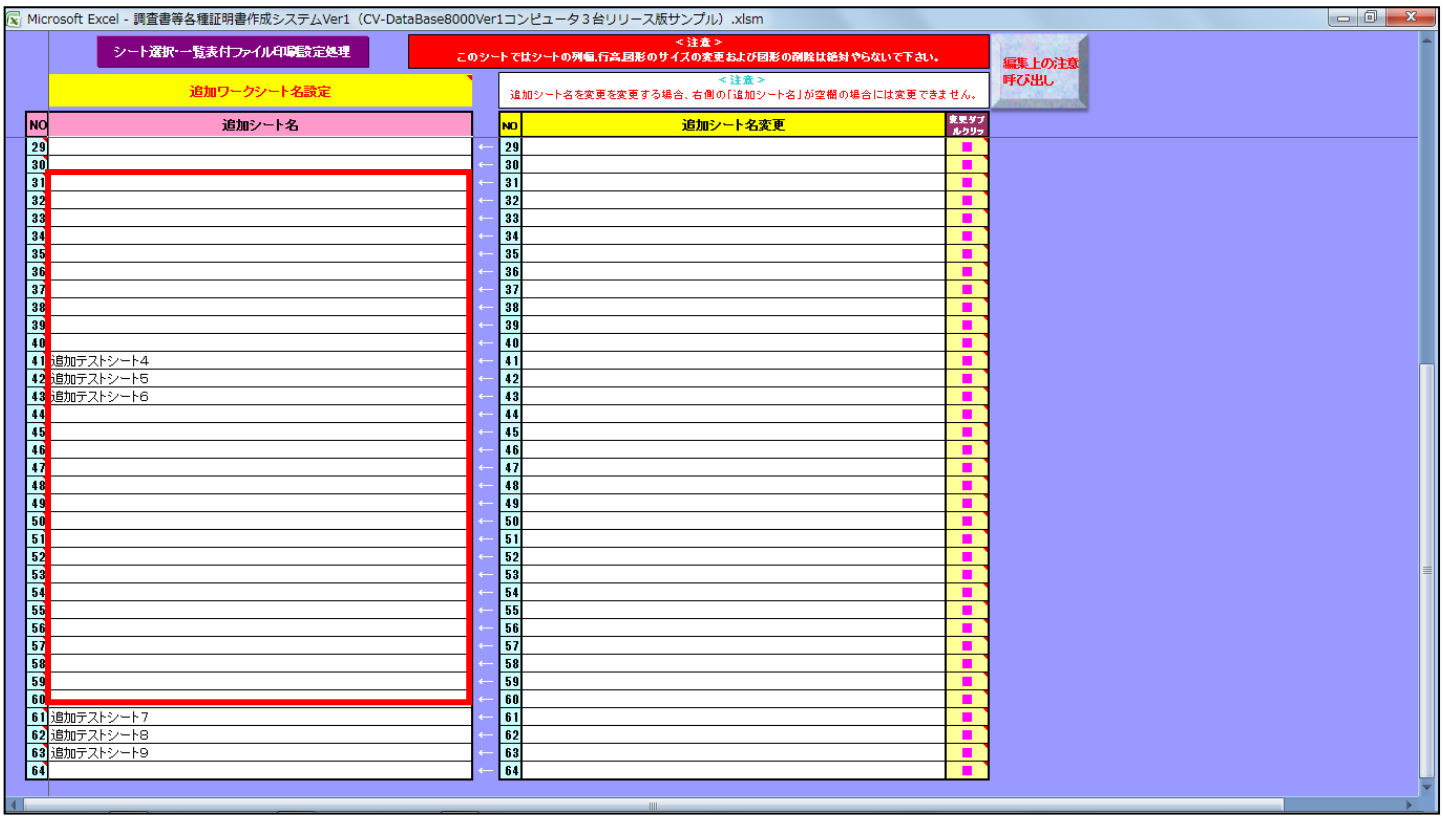
の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6097

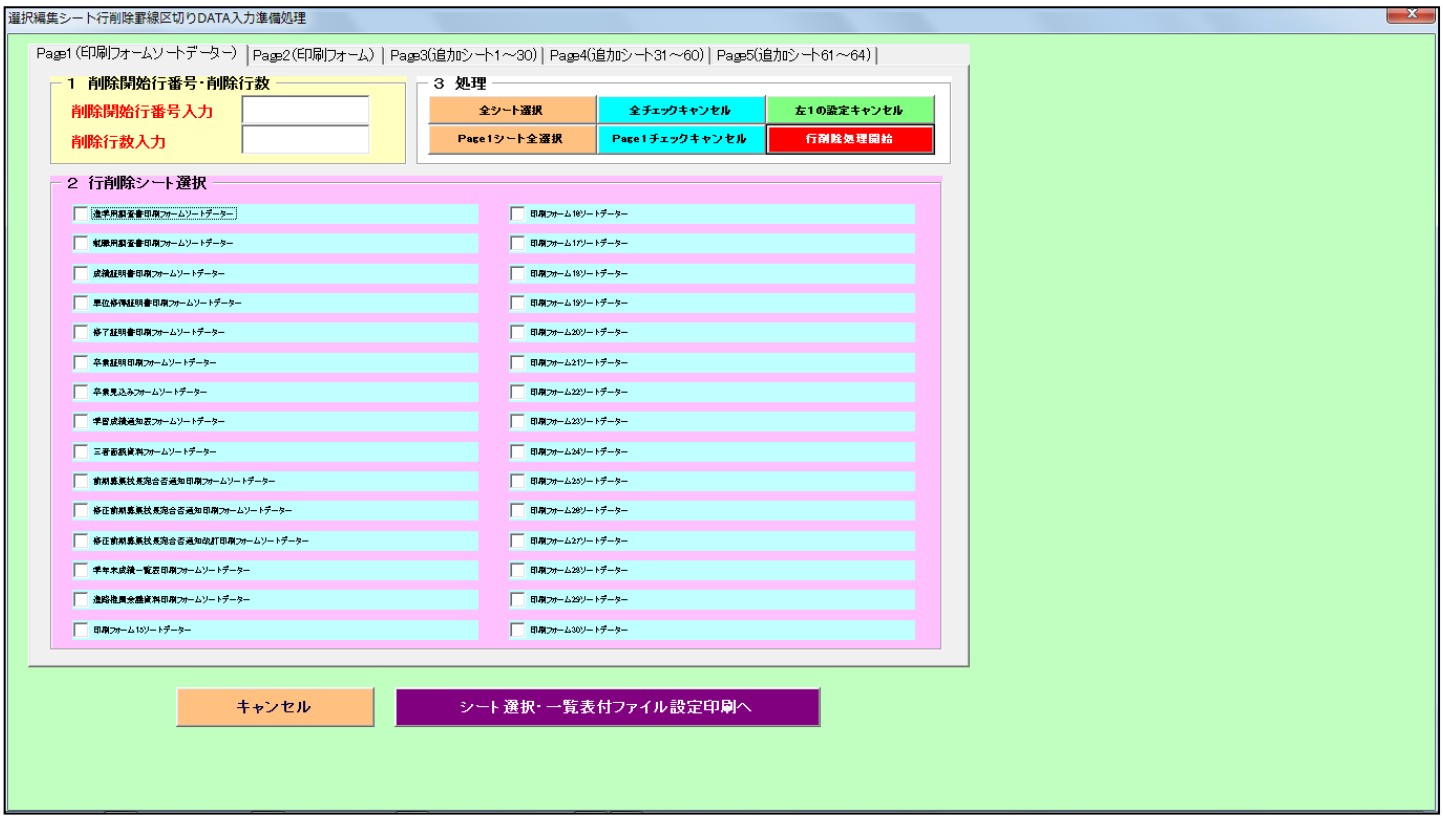
図 F6098

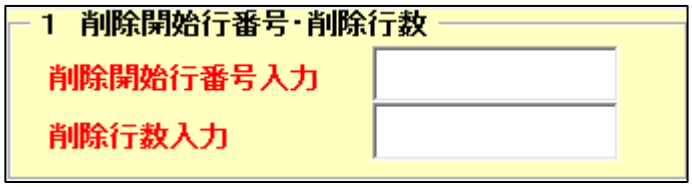


それではこれからチェックボックス印刷フォーム 31～印刷フォーム 60 による選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備罫線無し準備処理の説明を始めます。

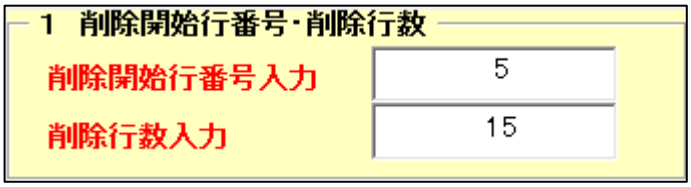
上の図 F6096 からタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択したのが下の図 F6099 の画面です。

図 F6099



上の図 F6099 の 

の部分に



と入力し、再びタブ「Page4(追加シート 31～60)」を選択しチェックボックス

にチェックを入れ

とし、

上の 図 F6099、図 F6096 の設定をそれぞれ下の図 F6100、図 F6101 のように行い、図 F6101 のコマンドボタン

をクリックすると選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理が開始され、途中 図 F6102 のユーザーフォーム表示され図 F6103 のユーザーフォームが表示されたら選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理が完了します。

図 F6100

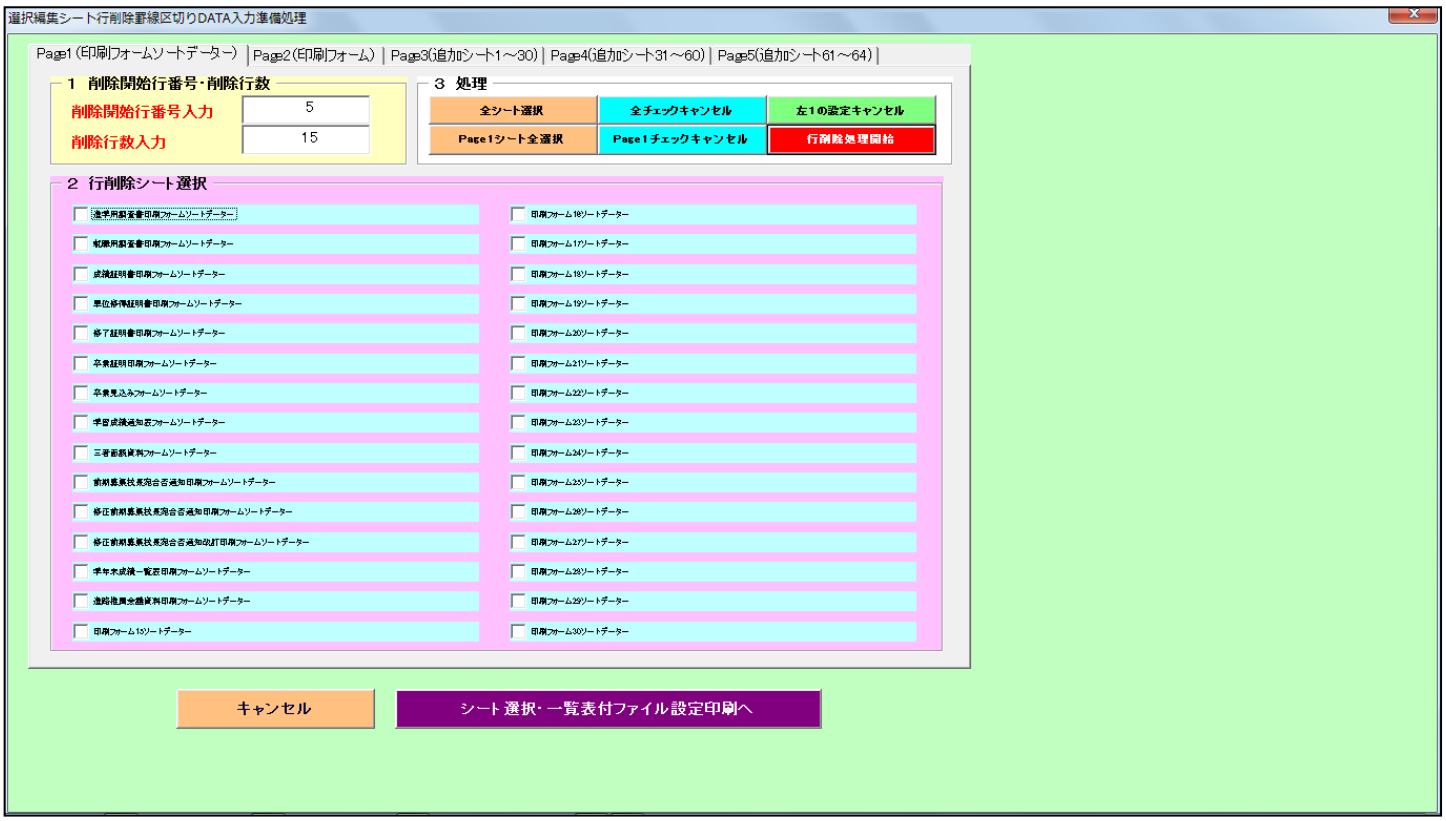


図 F6101

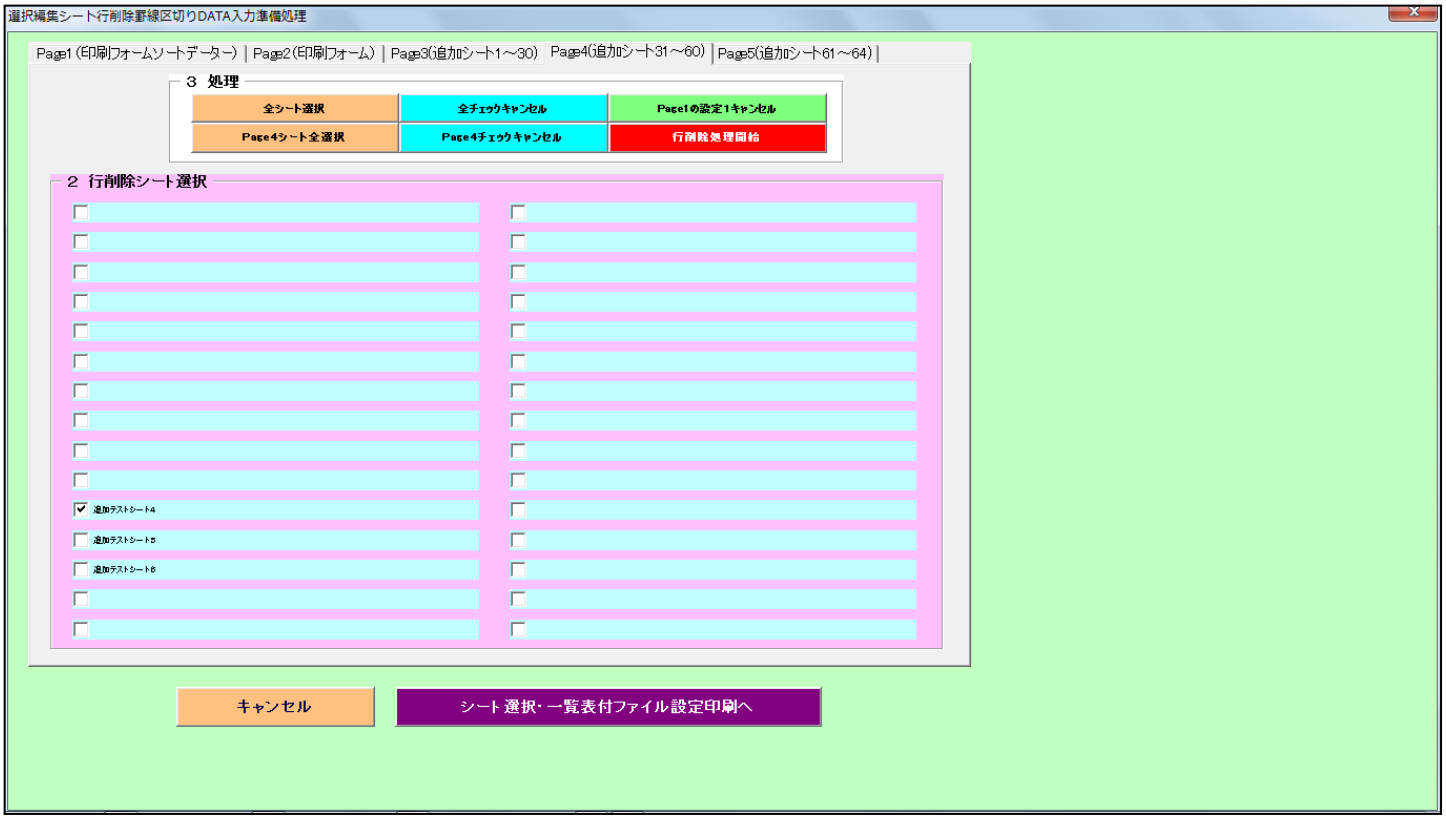


図 F6102

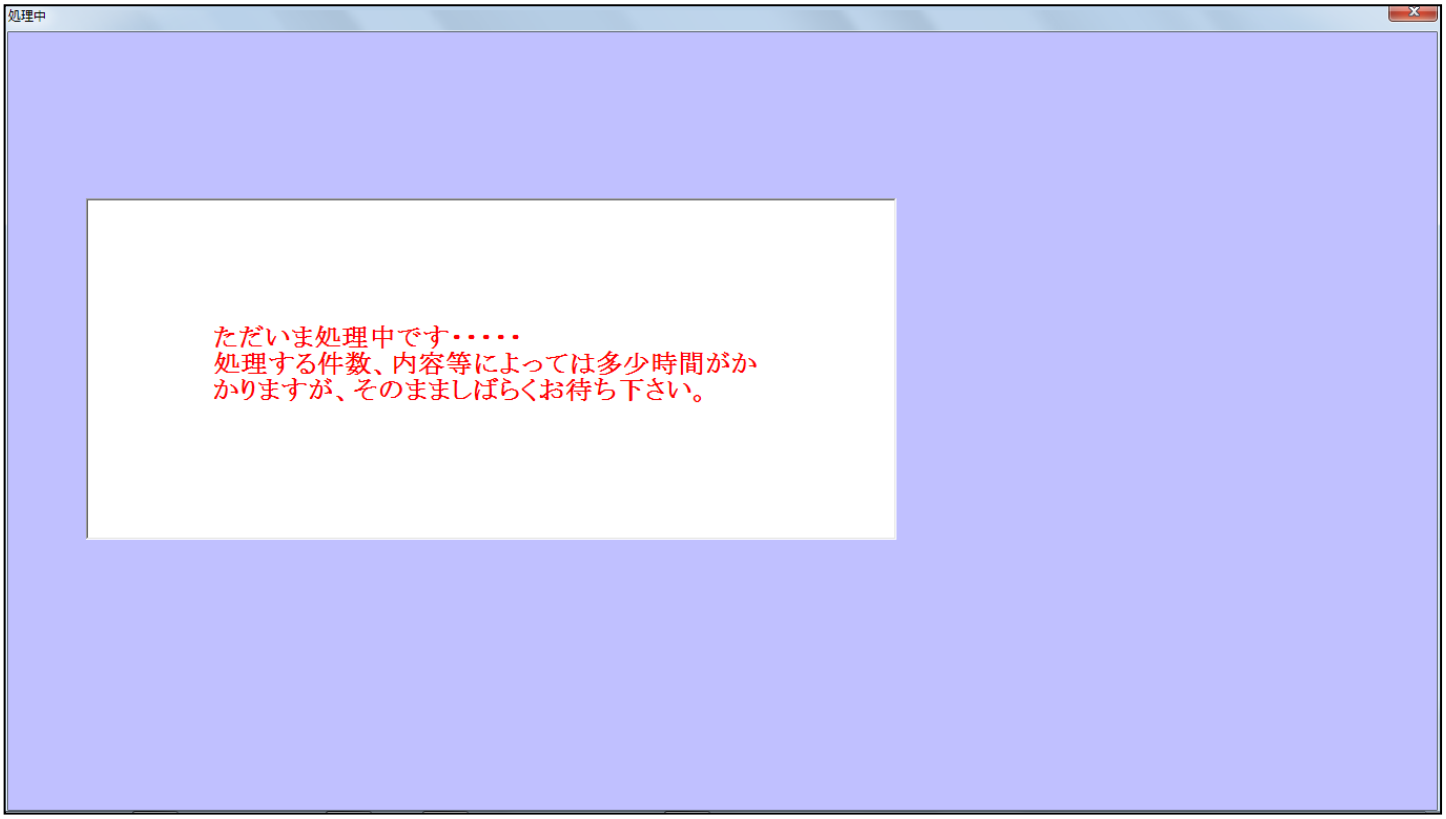
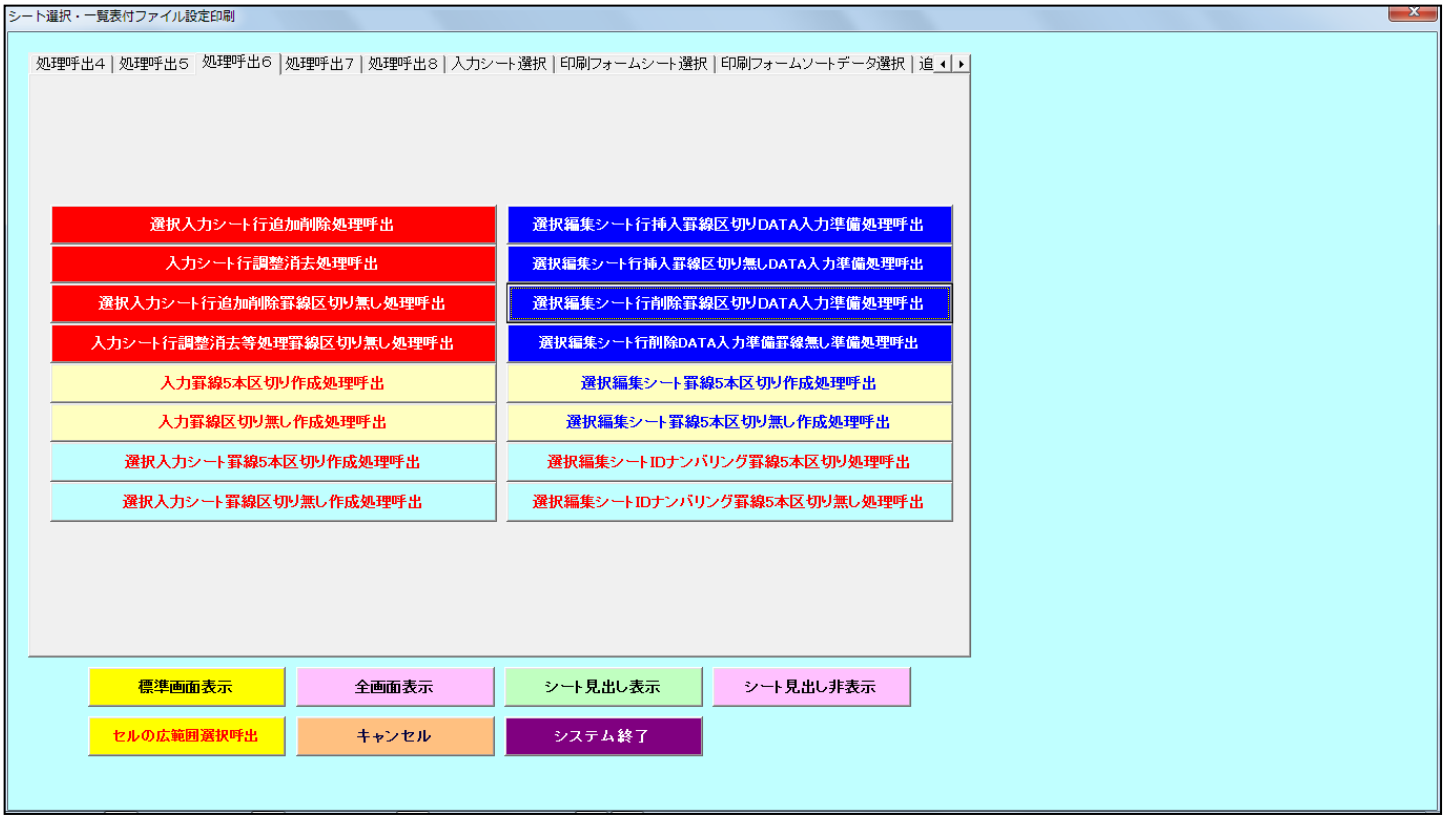


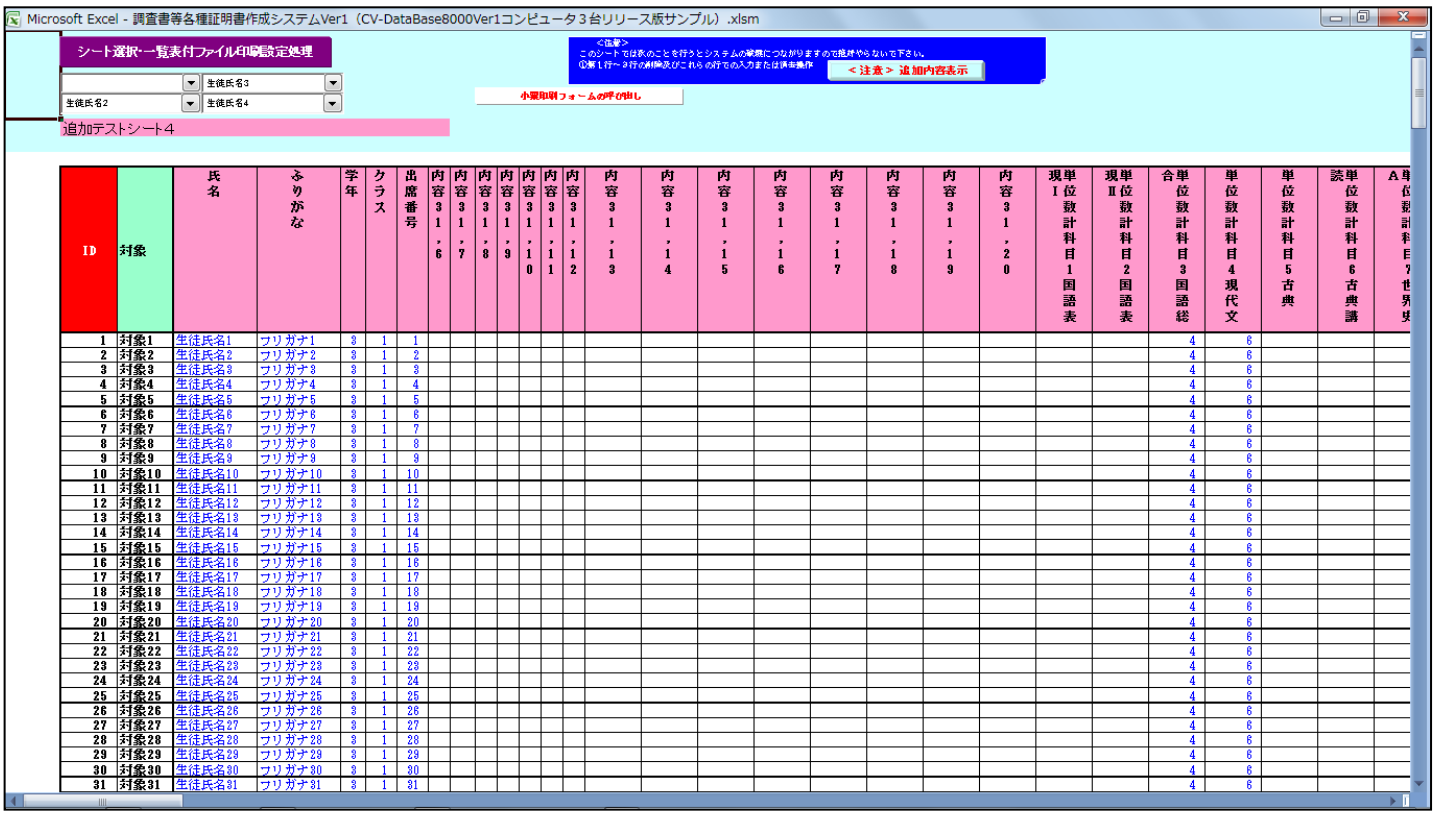
図 F6103



上の選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理により、処理対象のシート「追加テストシート４」の選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理前および選択編集シート行削除罫線区

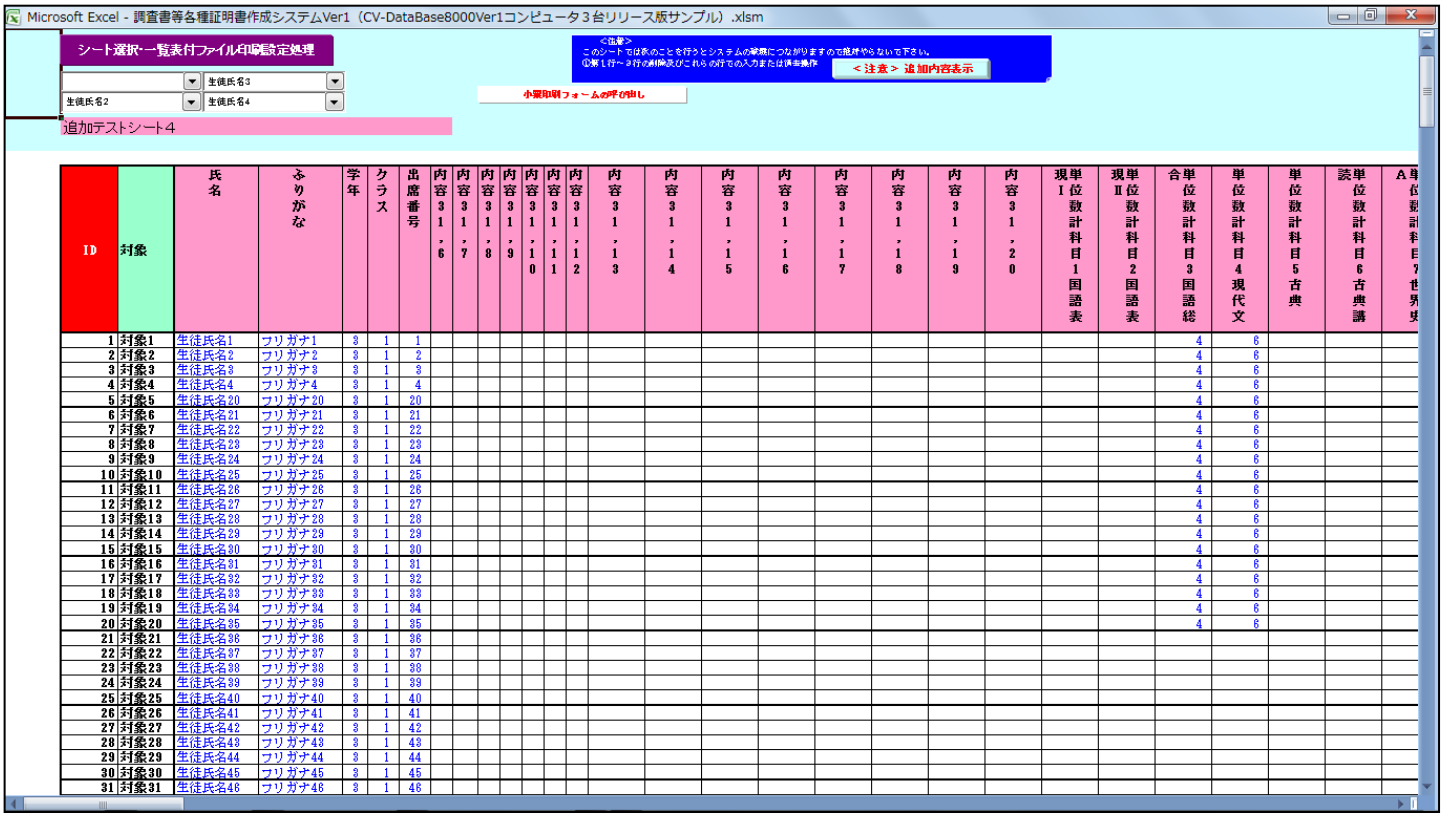
切り DETA 入力準備処理後の状況はそれぞれ下の図 F6104、図 F6105 のようになります。ただし、画面は見易くするために、全画面表示で表示倍率を 75%に設定したものです。

図 F6104



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	内容31,6	内容31,7	内容31,8	内容31,9	内容31,10	内容31,11	内容31,12	内容31,13	内容31,14	内容31,15	内容31,16	内容31,17	内容31,18	内容31,19	内容31,20	現単位数計科目1国語表	現単位数計科目2国語表	合単位数計科目3国語総	単位数計科目4現代文	単位数計科目5古典	読単位数計科目6古典講	A単位数計科目7世界史
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		4	6			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		4	6			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4	6			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4	6			
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5																		4	6			
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4	6			
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		4	6			
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		4	6			
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4	6			
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10																		4	6			
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11																		4	6			
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12																		4	6			
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13																		4	6			
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14																		4	6			
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15																		4	6			
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16																		4	6			
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17																		4	6			
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18																		4	6			
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19																		4	6			
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20																		4	6			
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		4	6			
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		4	6			
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		4	6			
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4	6			
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		4	6			
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		4	6			
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4	6			
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		4	6			
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		4	6			
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		4	6			
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		4	6			

図 F6105



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	内容31,6	内容31,7	内容31,8	内容31,9	内容31,10	内容31,11	内容31,12	内容31,13	内容31,14	内容31,15	内容31,16	内容31,17	内容31,18	内容31,19	内容31,20	現単位数計科目1国語表	現単位数計科目2国語表	合単位数計科目3国語総	単位数計科目4現代文	単位数計科目5古典	読単位数計科目6古典講	A単位数計科目7世界史
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		4	6			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		4	6			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4	6			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4	6			
5	対象5	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20																		4	6			
6	対象6	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		4	6			
7	対象7	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		4	6			
8	対象8	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		4	6			
9	対象9	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4	6			
10	対象10	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		4	6			
11	対象11	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		4	6			
12	対象12	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4	6			
13	対象13	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		4	6			
14	対象14	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		4	6			
15	対象15	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		4	6			
16	対象16	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		4	6			
17	対象17	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32																		4	6			
18	対象18	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33																		4	6			
19	対象19	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34																		4	6			
20	対象20	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35																		4	6			
21	対象21	生徒氏名36	フリガナ36	3	1	36																						
22	対象22	生徒氏名37	フリガナ37	3	1	37																						
23	対象23	生徒氏名38	フリガナ38	3	1	38																						
24	対象24	生徒氏名39	フリガナ39	3	1	39																						
25	対象25	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40																						
26	対象26	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41																						
27	対象27	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42																						
28	対象28	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43																						
29	対象29	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44																						
30	対象30	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45																						
31	対象31	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46																						

ただし、上の図 F6104、図 F6105 の各段階でセル ID の部分をダブルクリックしても入力可能行数は表示できませんのでご承知おきください。

E タブ Page5(追加シート 61～64) 上の機能

選択した「編集シート」である「追加シート 61～64」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の先頭行から 5 行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

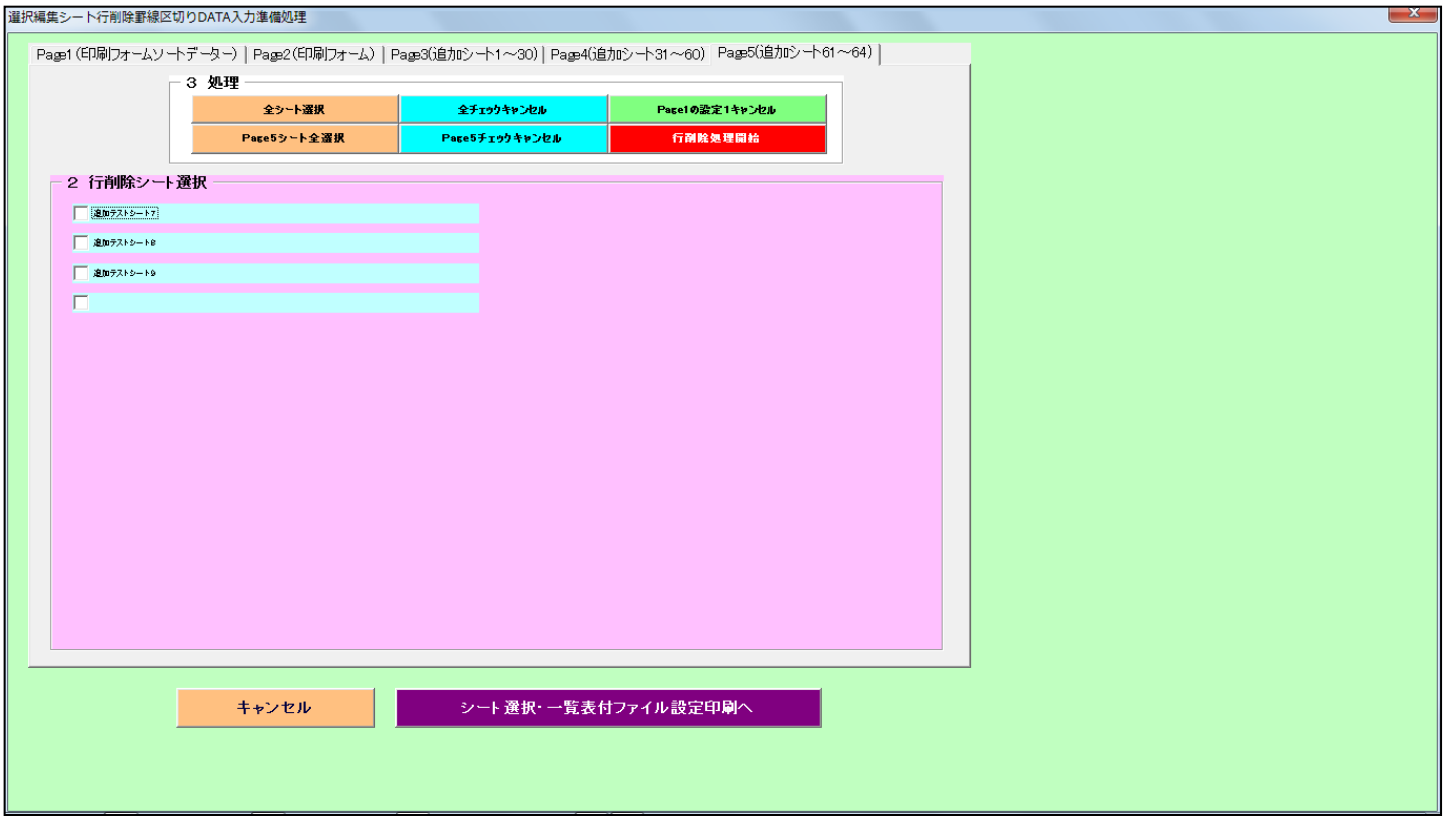
チェックボックス 追加シート 61 ～ 追加シート 64 による行削除罫線区切り

DETA 入力準備処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「追加シート 61」～「追加シート 64」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除を挿入する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の先頭行から 5 行おきに太い罫線を引き直し表を見易くします。

下の図 F6106 はタブ「Page5(追加シート 61～64)」の画面です。

図 F6106



下の図 F6107 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「設定シート等選択、処理呼出１」の画面ですが、この画面のコマンドボタン 追加ワークシート名設定 をクリックすると、更にその下の図 F6108 のようにシート「追加ワークシート名設定」が選択されます。図 F6108 はウィンドウ枠を固定し下側にスクロールした画面です。

タブ「Page5(追加シート 61～64)」を用いて「選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理」が行えるのは、図 F6024 の□内のセルを用いてこのシステムに備わったマクロによって作成した「追加シート」のうち、「入力シート」表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写したシートに対してのみです。

なお、このシステムに備わったマクロによって「追加シート」の作成方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能ｃ シートの追加処理能ｄ 追加シート名の変更処理機能

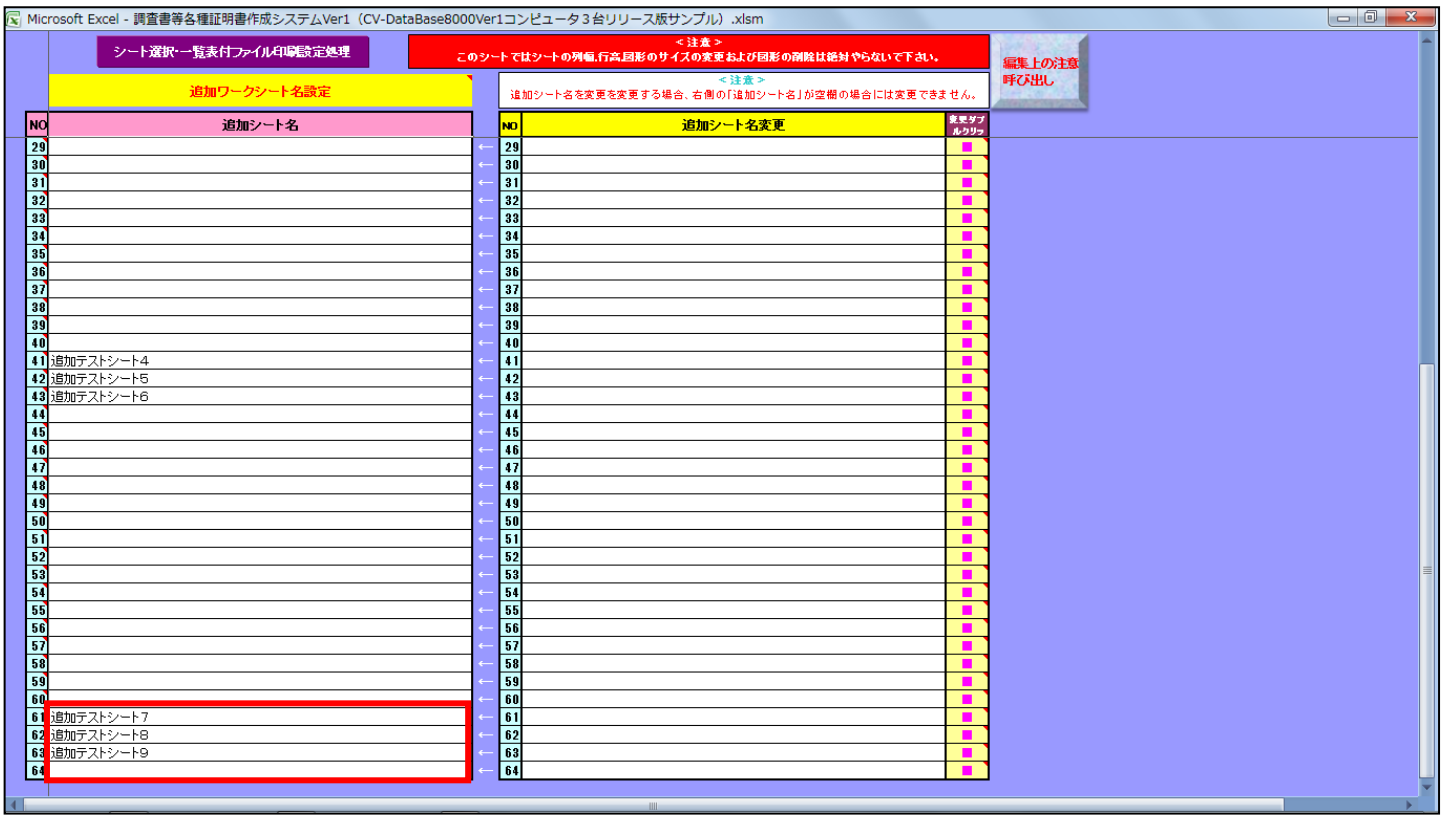
の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6107

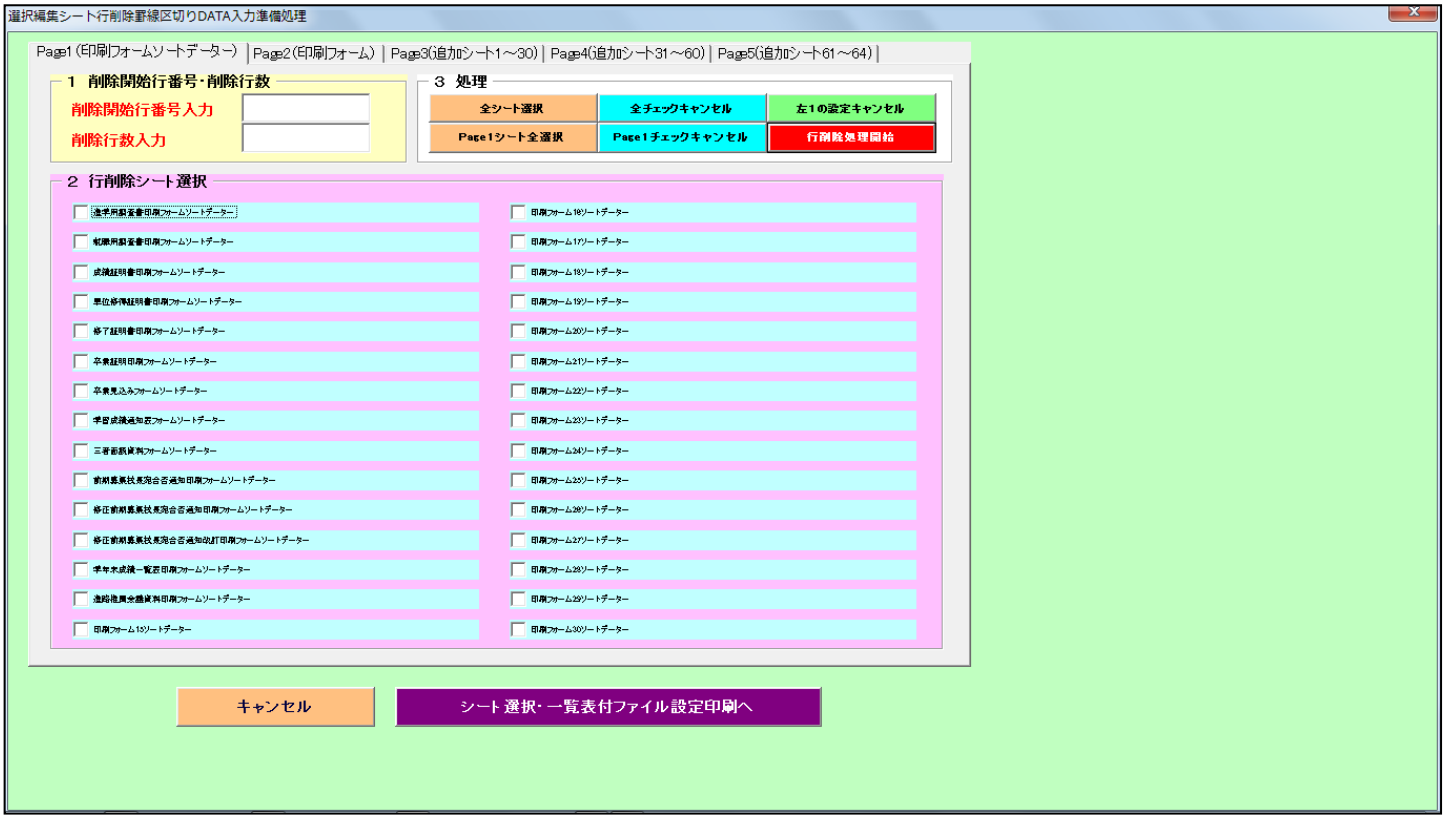
図 F6108

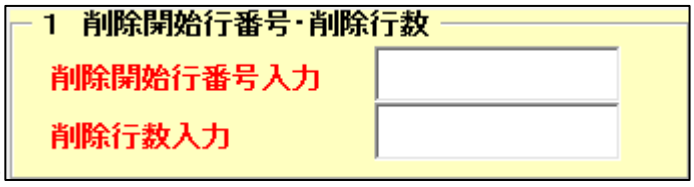


それではこれからチェックボックス印刷フォーム 61～印刷フォーム 64 による選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理機能の説明を始めます。

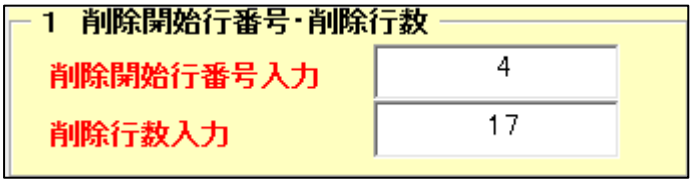
上の図 F6106 からタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択したのが下の図 F6109 の画面です。

図 F6109



上の図 F6109 の 

の部分に



と入力し、再びタブ「Page5(追加シート 61～64)」を選択しチェックボックス

にチェックを入れ

とし、

上の 図 F6109、図 F6106 の設定をそれぞれ下の図 F6110、図 F6111 のように行い、図 F6111 のコマンドボタン

をクリックすると選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理が開始され、途中 図 F6112 のユーザーフォーム表示され図 F6113 のユーザーフォームが表示されたら選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理が完了します。

図 F6110

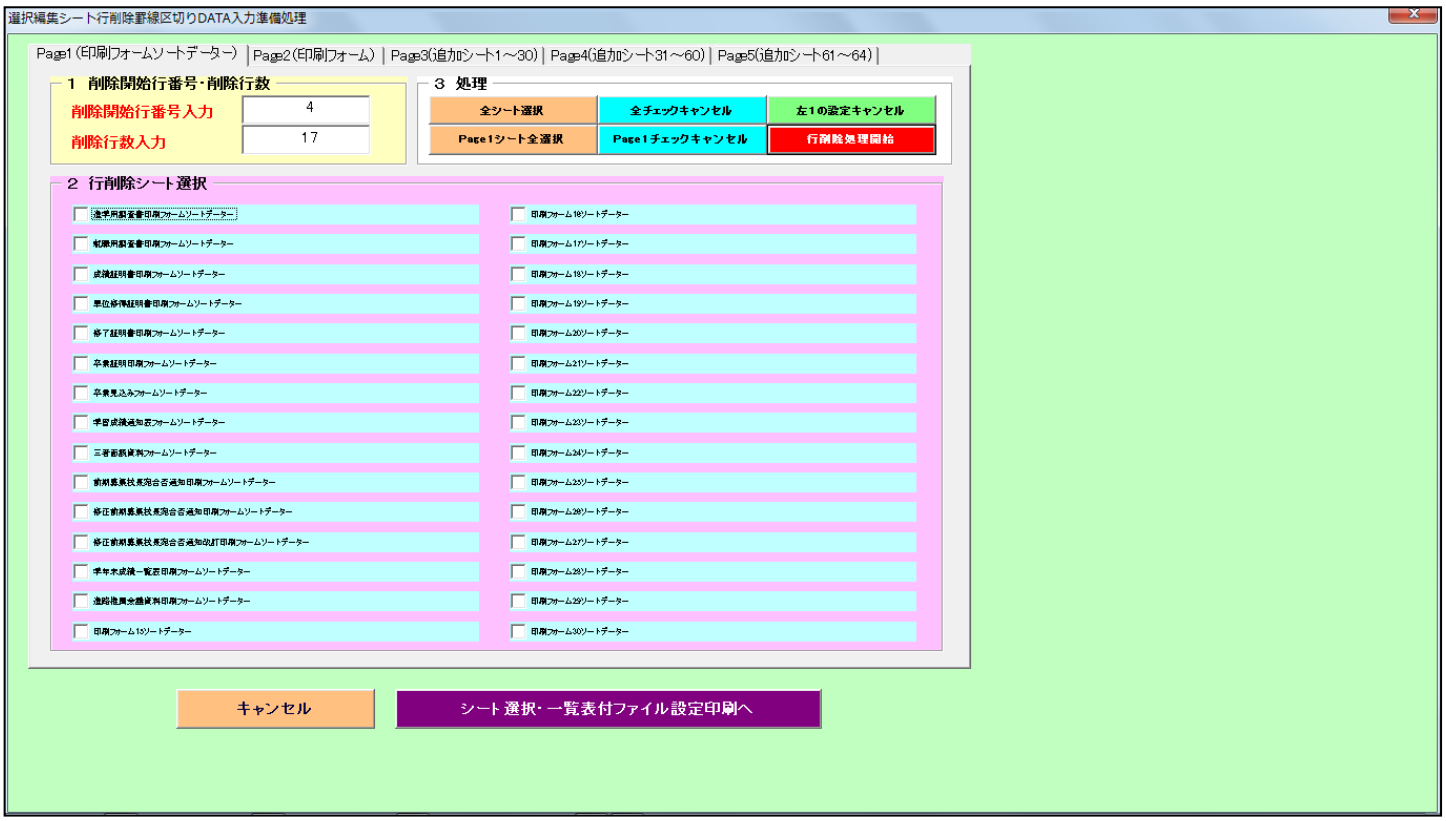


図 F6111

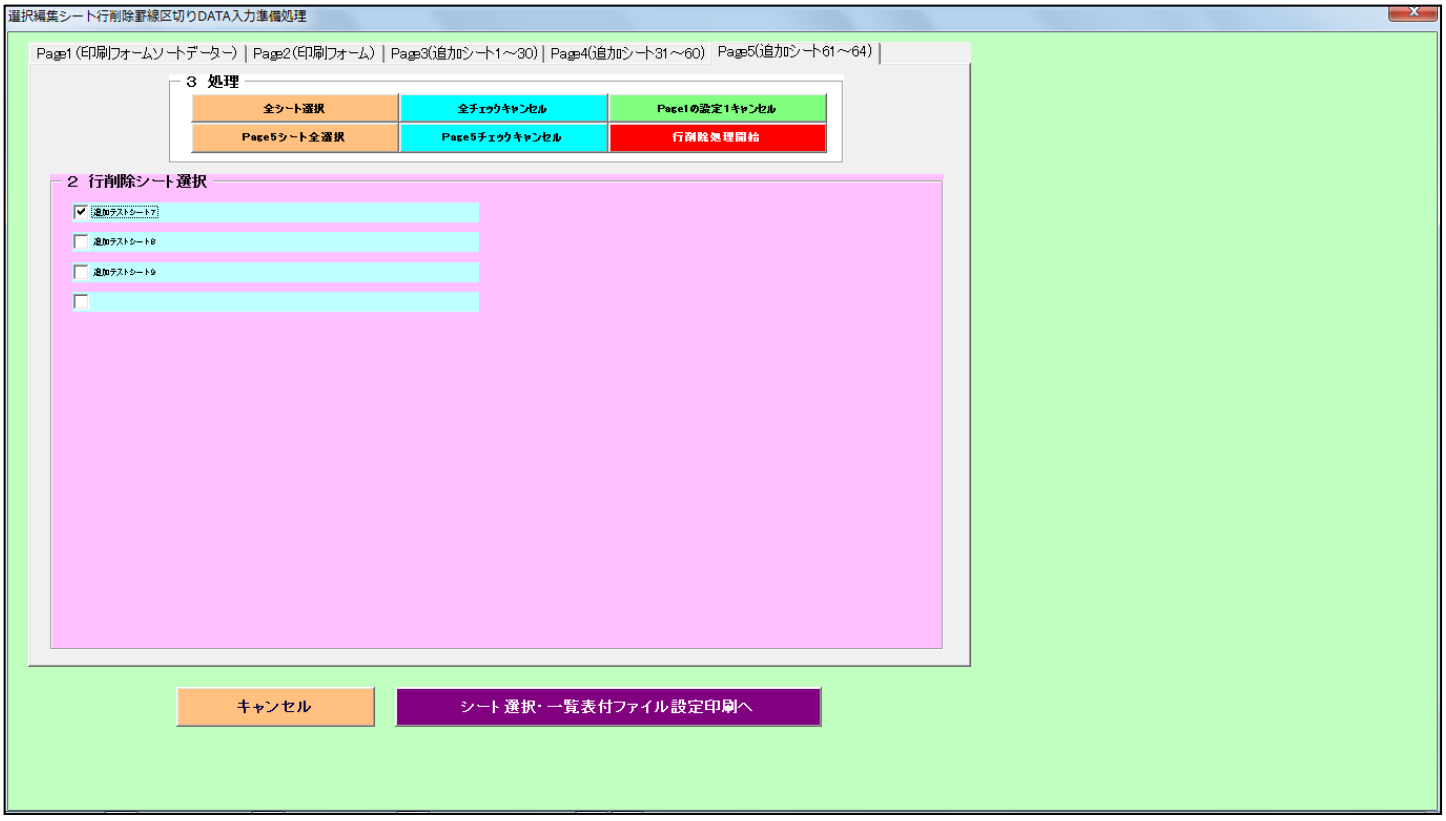


図 F6112

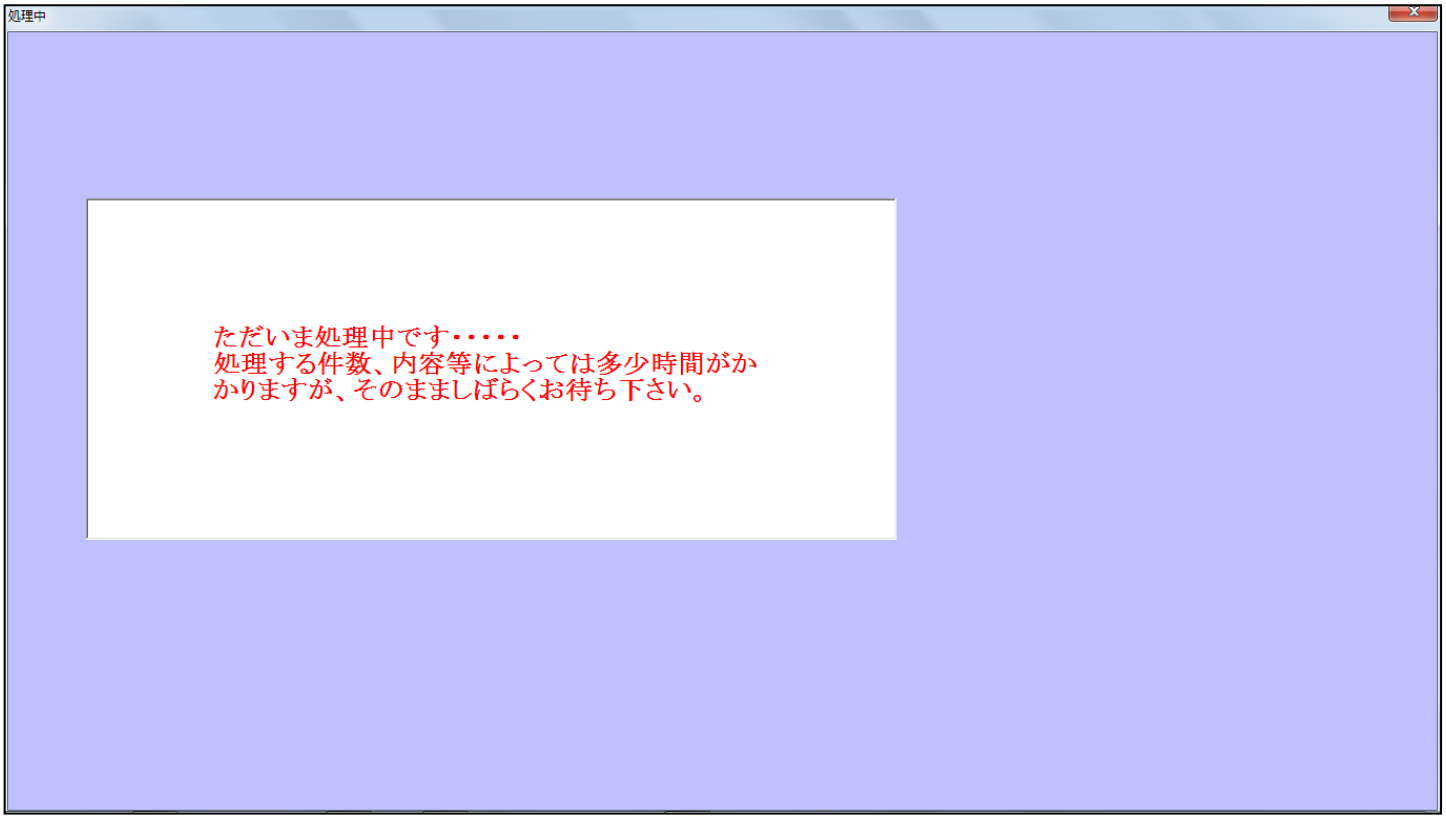
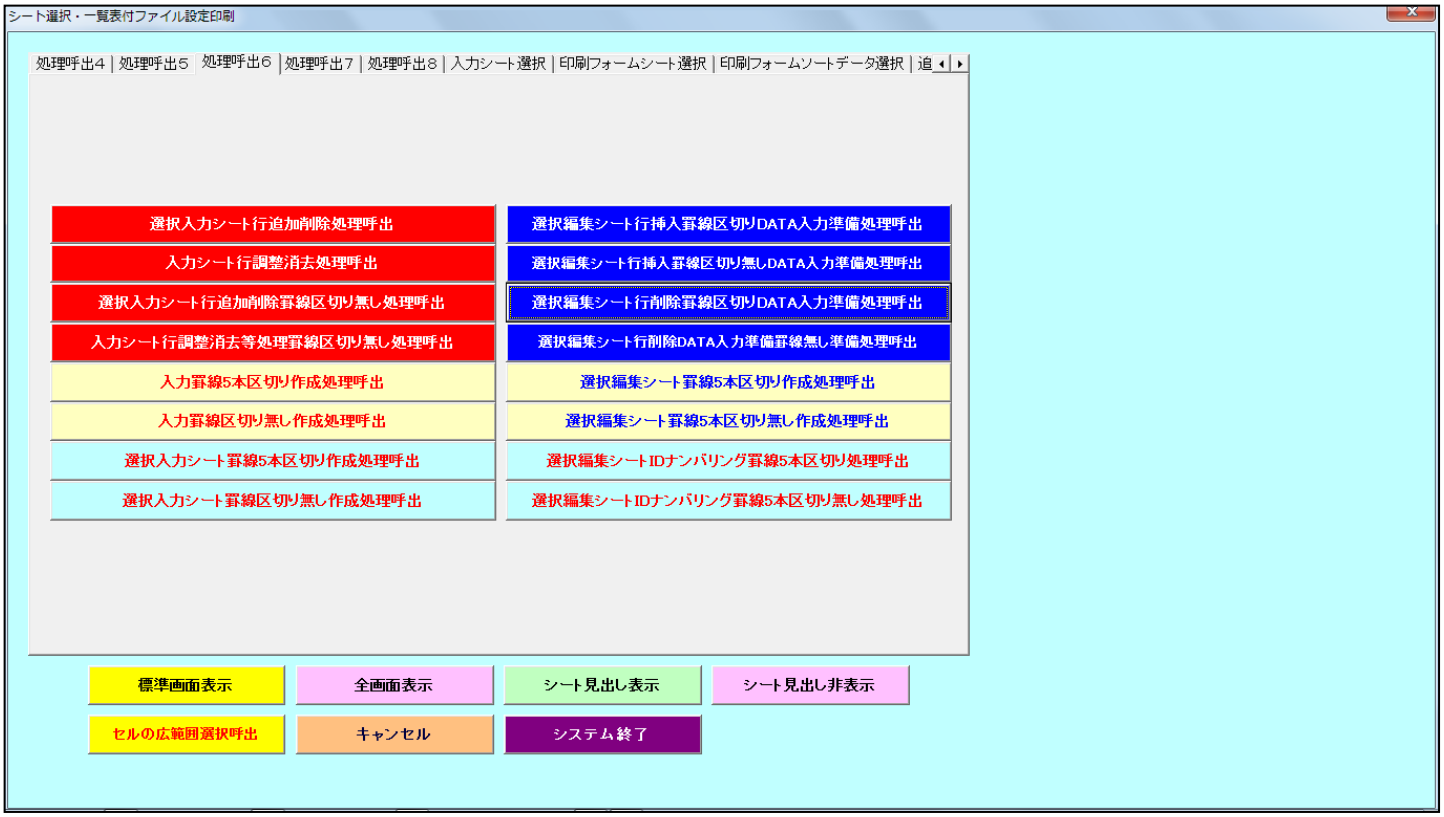


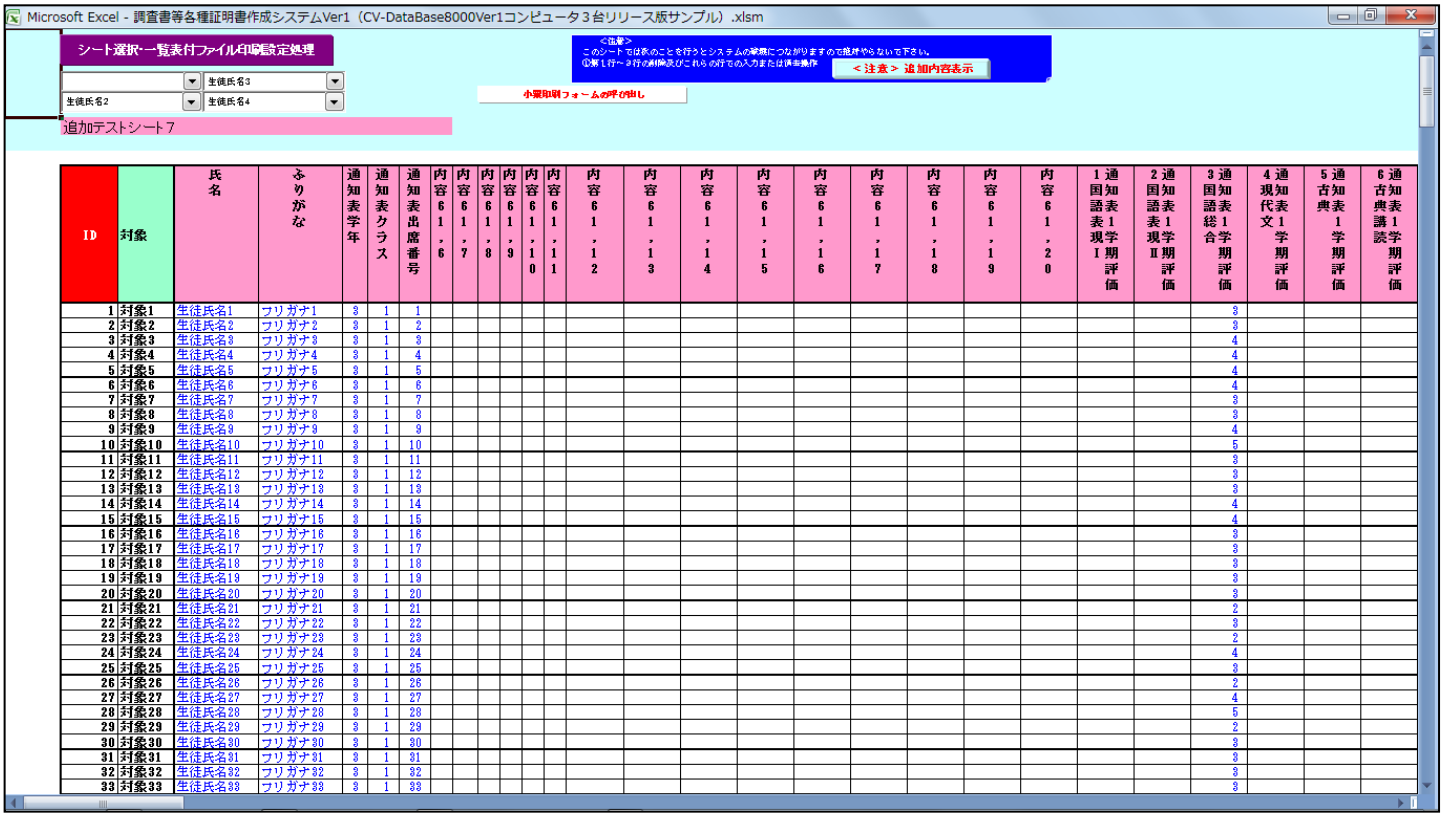
図 F6113



上の選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理により、処理対象のシート「追加テストシート７」の選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理前および選択編集シート行削除罫線

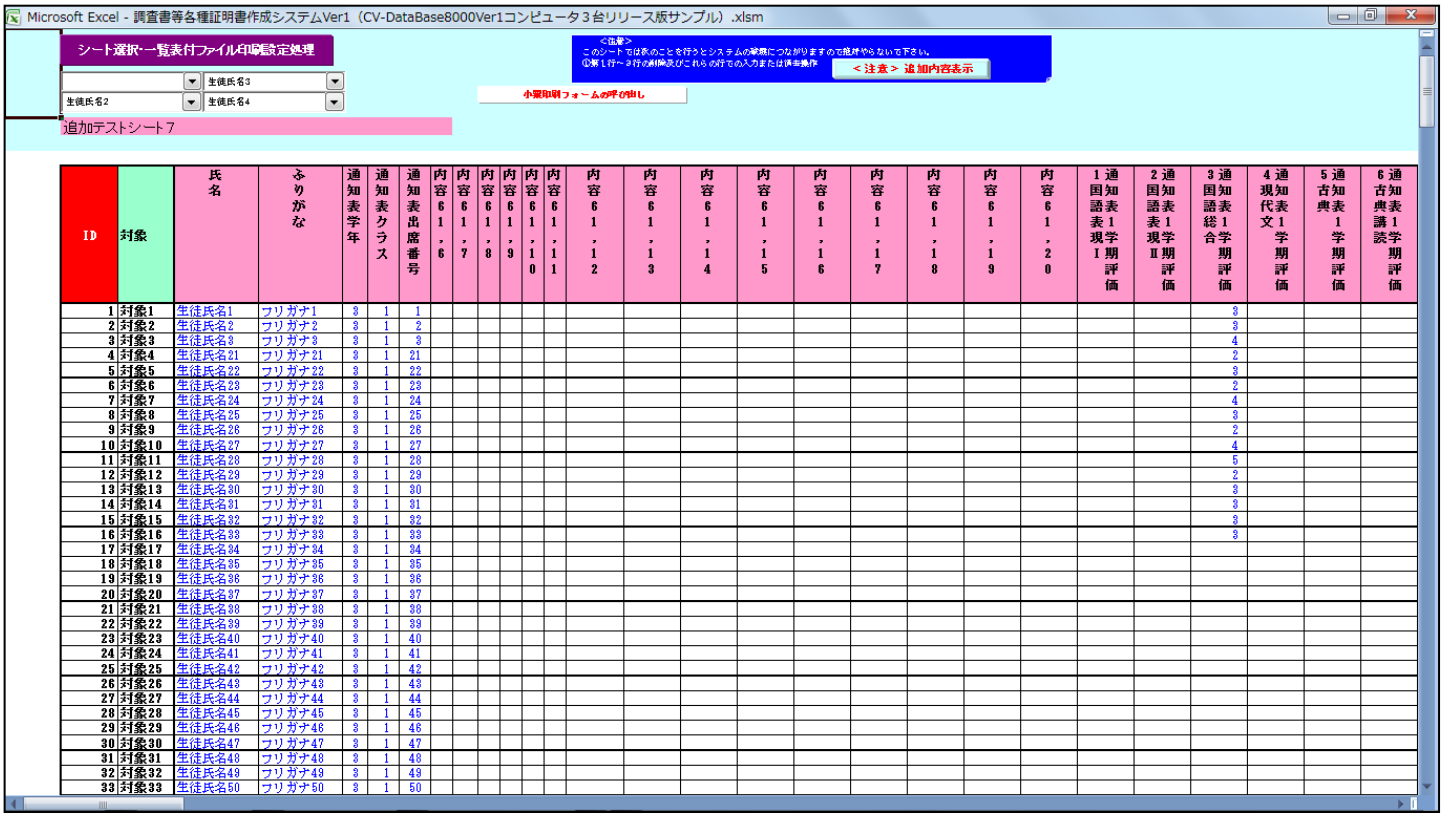
区切り DETA 入力準備処理後の状況はそれぞれ下の図 F6114、図 F6115 のようになります。
ただし、画面は見易くするために、全画面表示で表示倍率を 75%に設定したものです。

図 F6114



ID	対象	氏名	ふりがな	通知表学年	通知表クラス	通知表出席番号	内容61,6	内容61,7	内容61,8	内容61,9	内容61,10	内容61,11	内容61,12	内容61,13	内容61,14	内容61,15	内容61,16	内容61,17	内容61,18	内容61,19	内容61,20	1通知表国語表1現学期評価Ⅰ	2通知表国語表1現学期評価Ⅱ	3通知表国語総合1学期評価	4通知表代表文1学期評価	5通知表古典1学期評価	6通知表古典講読1学期評価
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		3			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		3			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4			
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5																		4			
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4			
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		3			
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		3			
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4			
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10																		5			
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11																		3			
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12																		3			
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13																		3			
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14																		4			
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15																		4			
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16																		3			
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17																		3			
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18																		3			
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19																		3			
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20																		3			
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		2			
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		3			
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		2			
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4			
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		3			
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		2			
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4			
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		5			
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		2			
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		3			
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		3			
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32																		3			
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33																		3			

図 F6115



ID	対象	氏名	ふりがな	通知表学年	通知表クラス	通知表出席番号	内容61,6	内容61,7	内容61,8	内容61,9	内容61,10	内容61,11	内容61,12	内容61,13	内容61,14	内容61,15	内容61,16	内容61,17	内容61,18	内容61,19	内容61,20	1通知表国語表1現学期評価Ⅰ	2通知表国語表1現学期評価Ⅱ	3通知表国語総合1学期評価	4通知表代表文1学期評価	5通知表古典1学期評価	6通知表古典講読1学期評価
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		3			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		3			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4			
4	対象4	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		2			
5	対象5	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		3			
6	対象6	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		2			
7	対象7	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4			
8	対象8	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		3			
9	対象9	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		2			
10	対象10	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4			
11	対象11	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		5			
12	対象12	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		2			
13	対象13	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		3			
14	対象14	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		3			
15	対象15	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32																		3			
16	対象16	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33																		3			
17	対象17	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34																					
18	対象18	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35																					
19	対象19	生徒氏名36	フリガナ36	3	1	36																					
20	対象20	生徒氏名37	フリガナ37	3	1	37																					
21	対象21	生徒氏名38	フリガナ38	3	1	38																					
22	対象22	生徒氏名39	フリガナ39	3	1	39																					
23	対象23	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40																					
24	対象24	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41																					
25	対象25	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42																					
26	対象26	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43																					
27	対象27	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44																					
28	対象28	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45																					
29	対象29	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46																					
30	対象30	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47																					
31	対象31	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48																					
32	対象32	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49																					
33	対象33	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50																					

F タブ選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理の機能に共通な

コマンドボタンの機能

ユーザーフォーム「選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理」の 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」のそれぞれの画面にである次の図 F6116 ～図 F6120 に共通な□と□で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6116

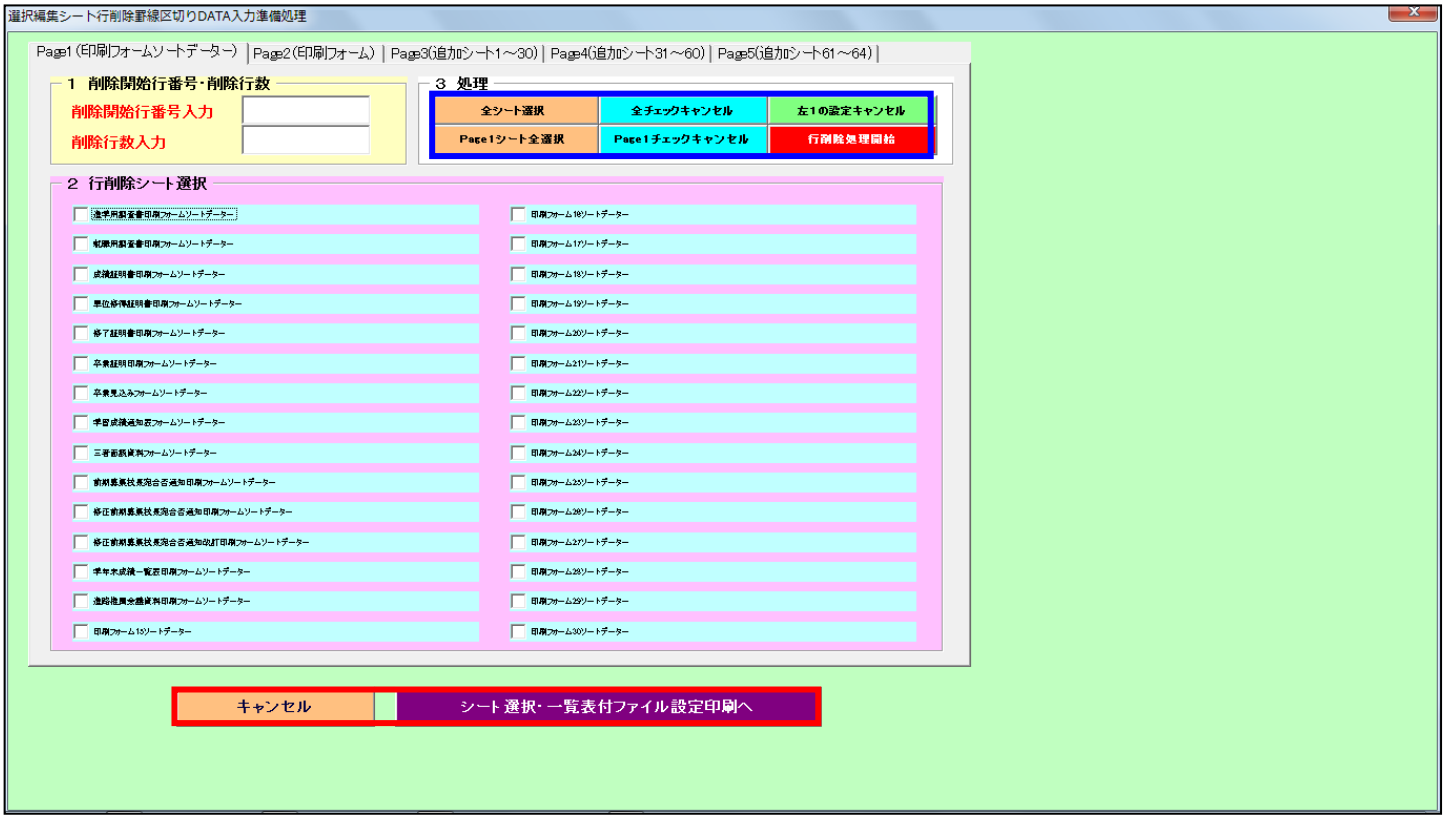


図 F6117

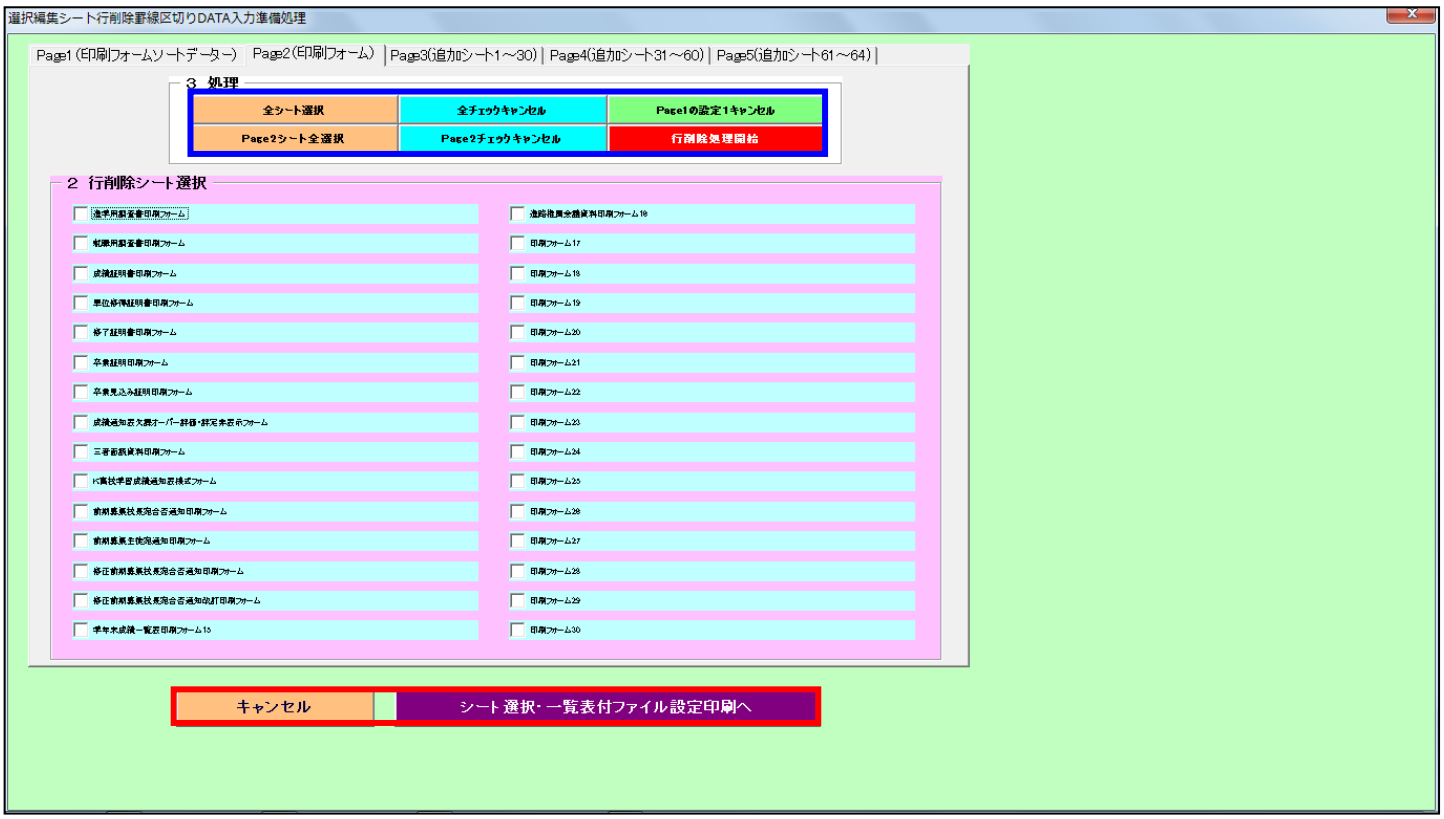


図 F6118

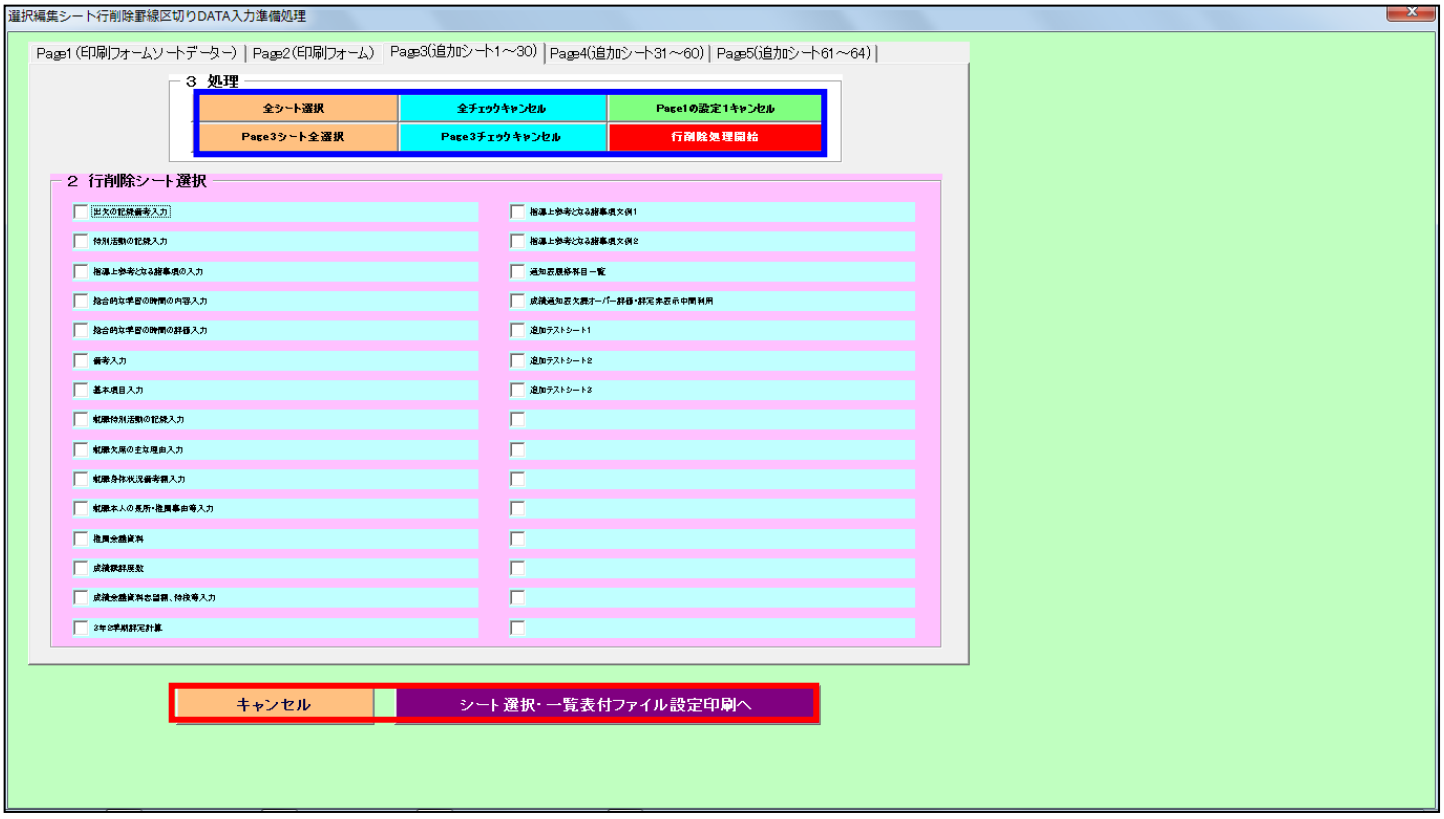


図 F6119

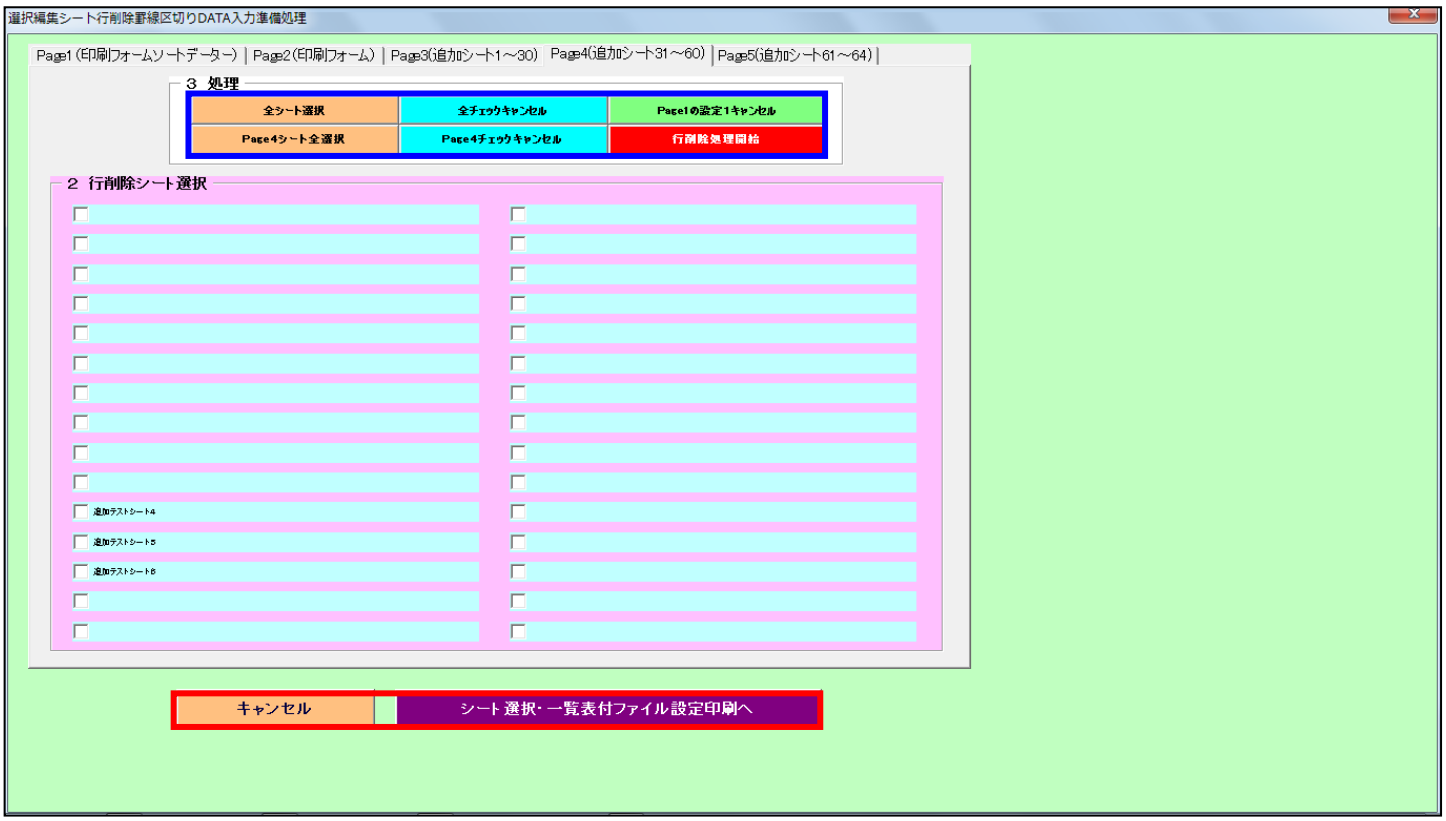
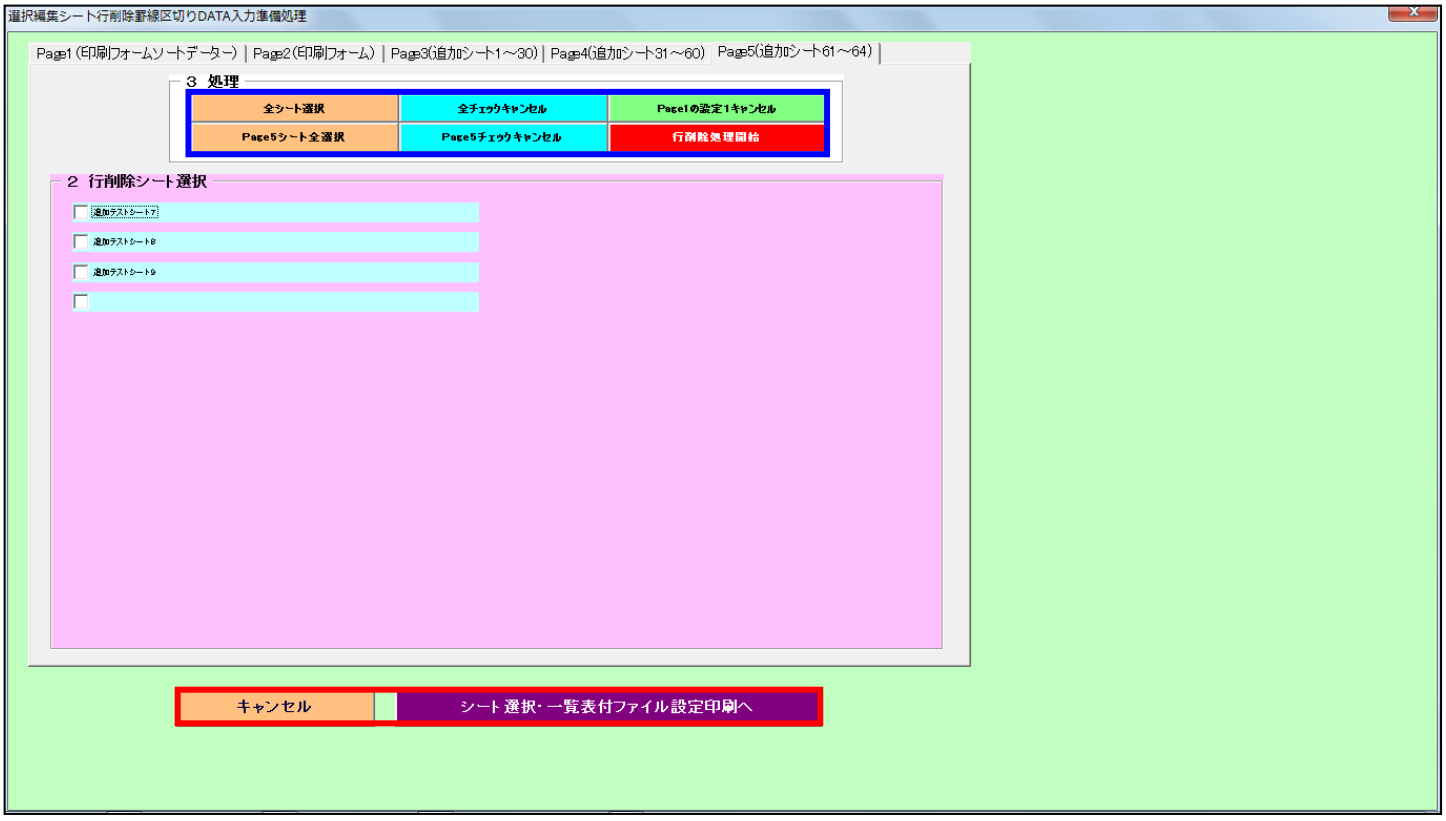


図 F6120

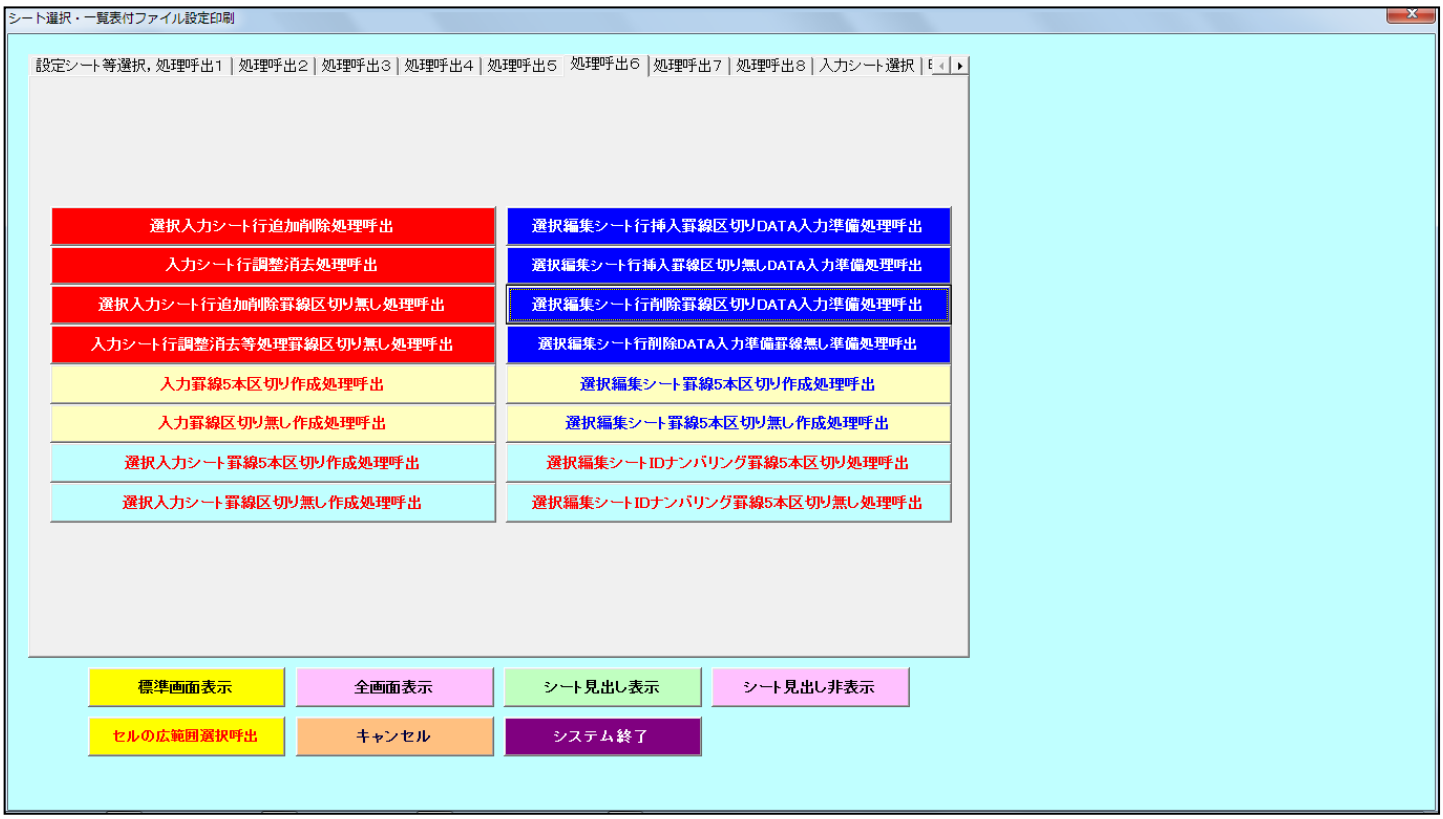


まず　　で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6121 の画面が表示されます。

図 F6121



次に□で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン 全シート選択 をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6122 ～図 F6126 のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

図 F6122

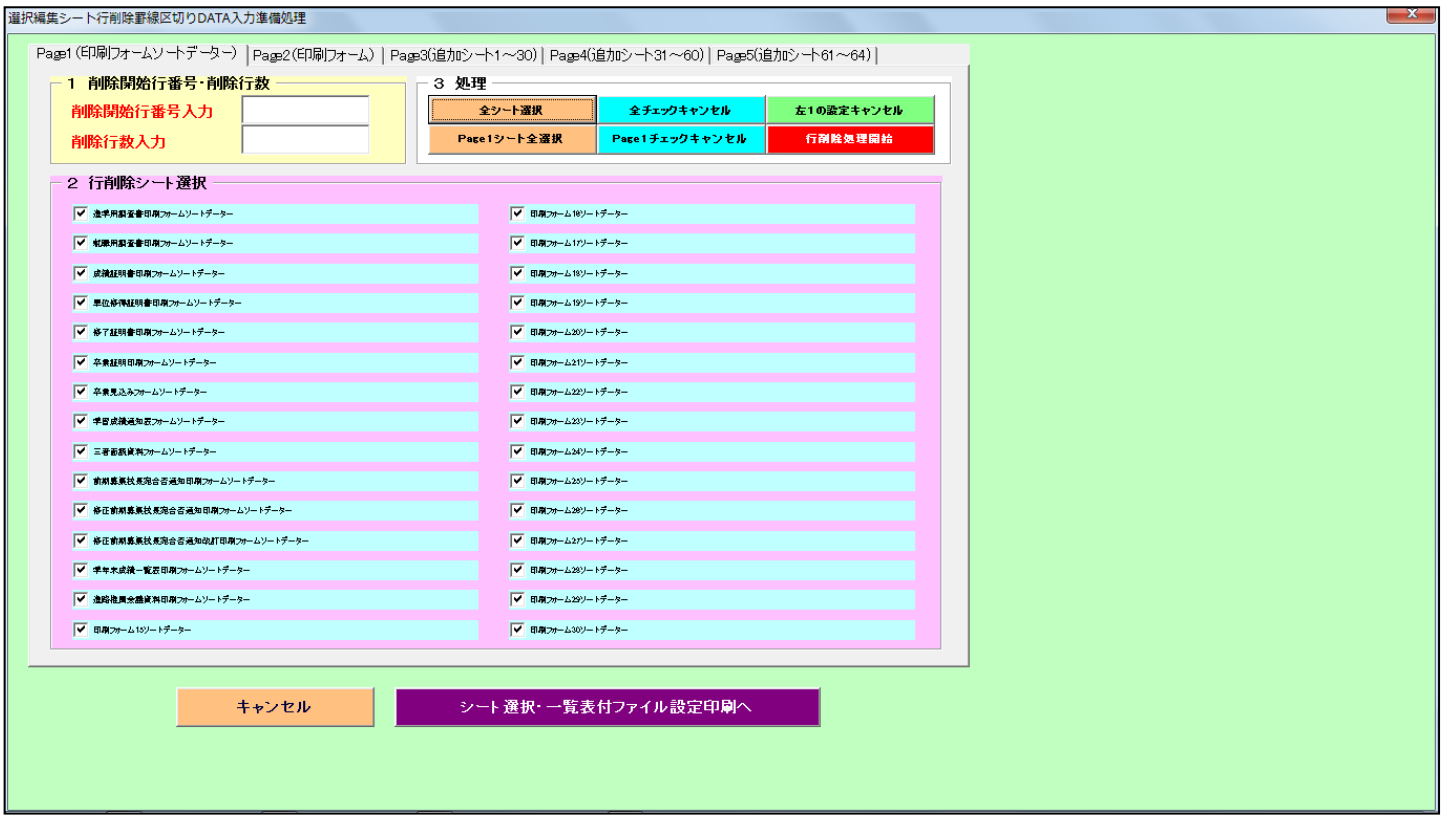


図 F6123

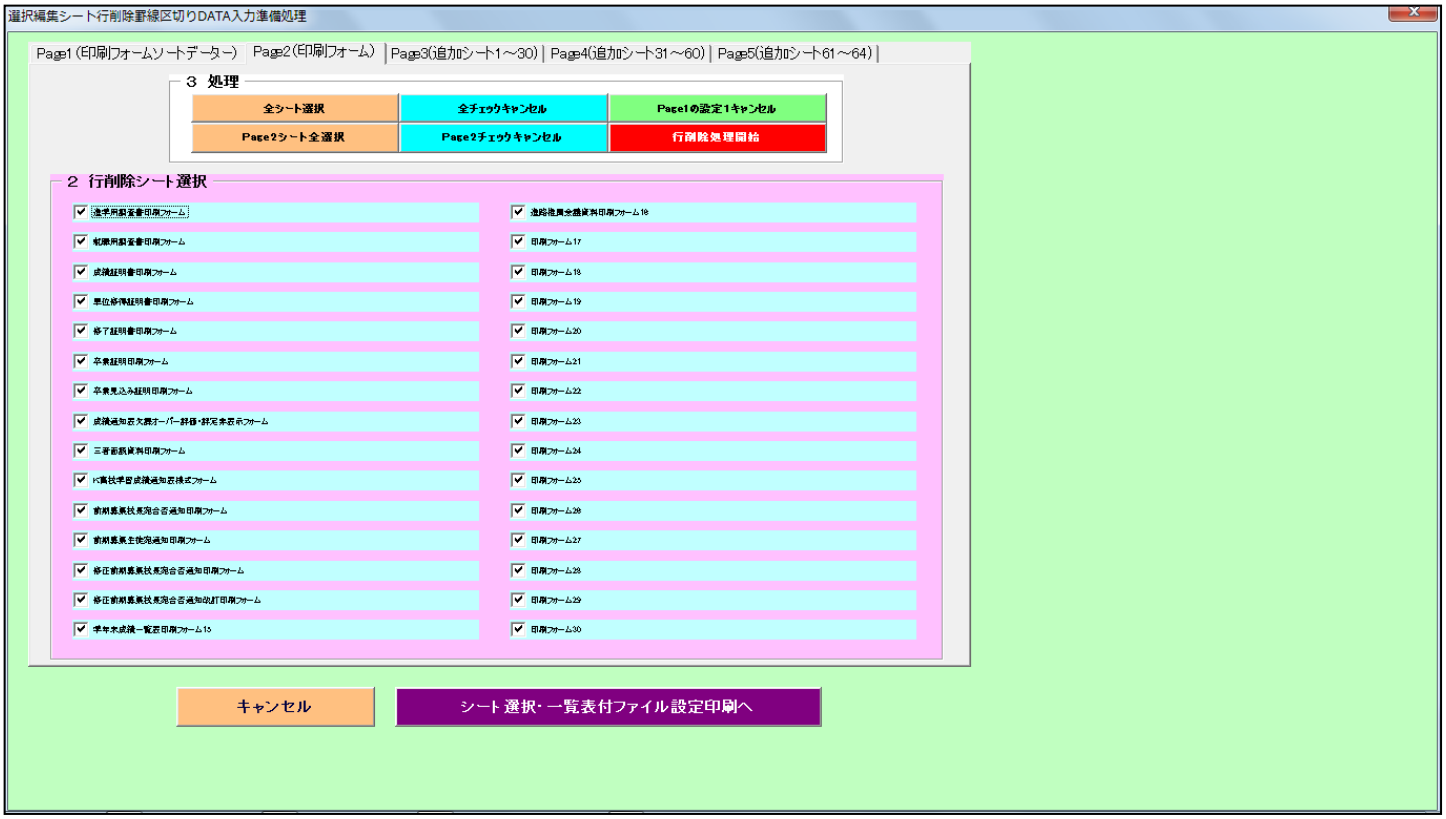


図 F6124

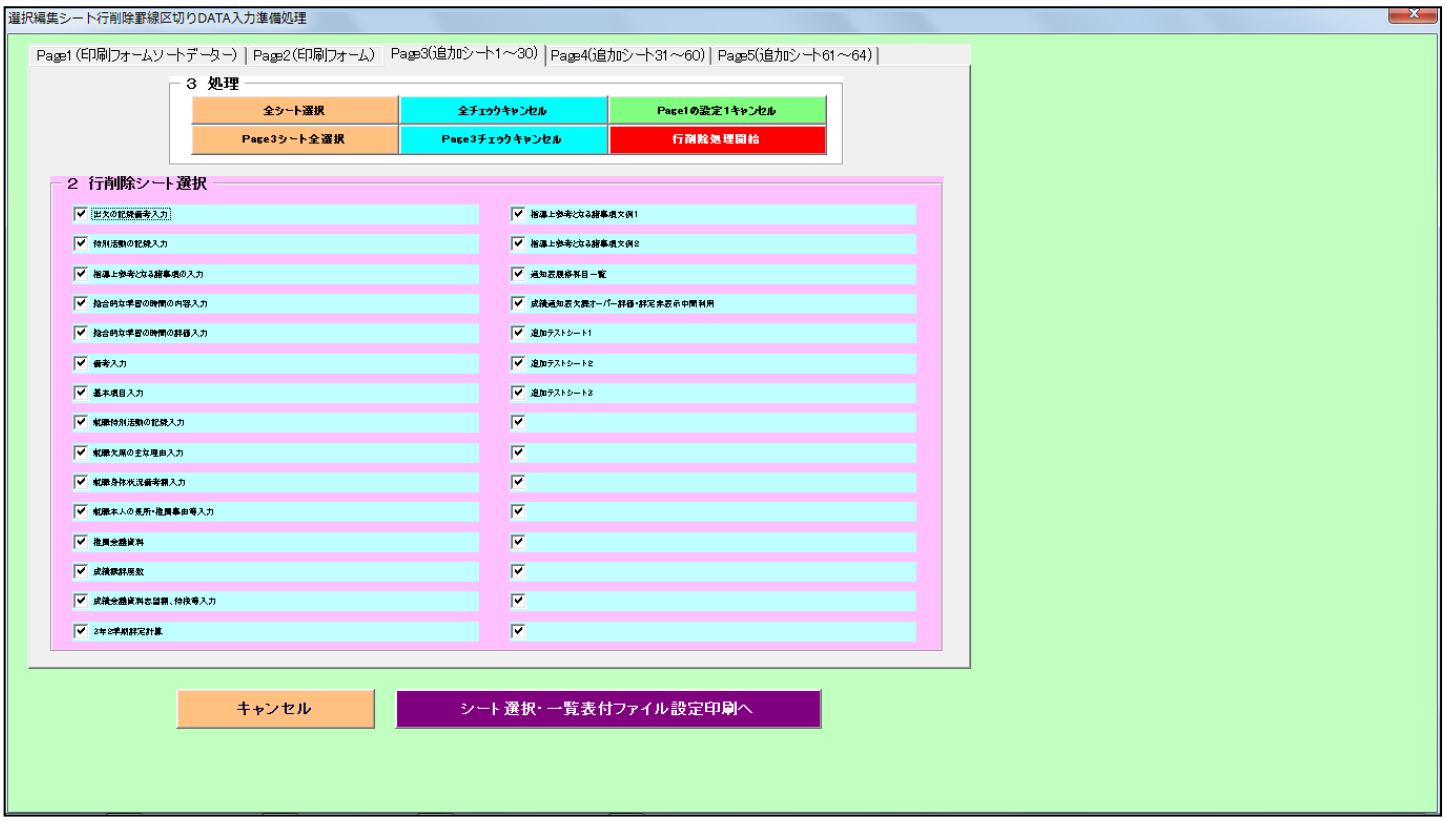


図 F6125

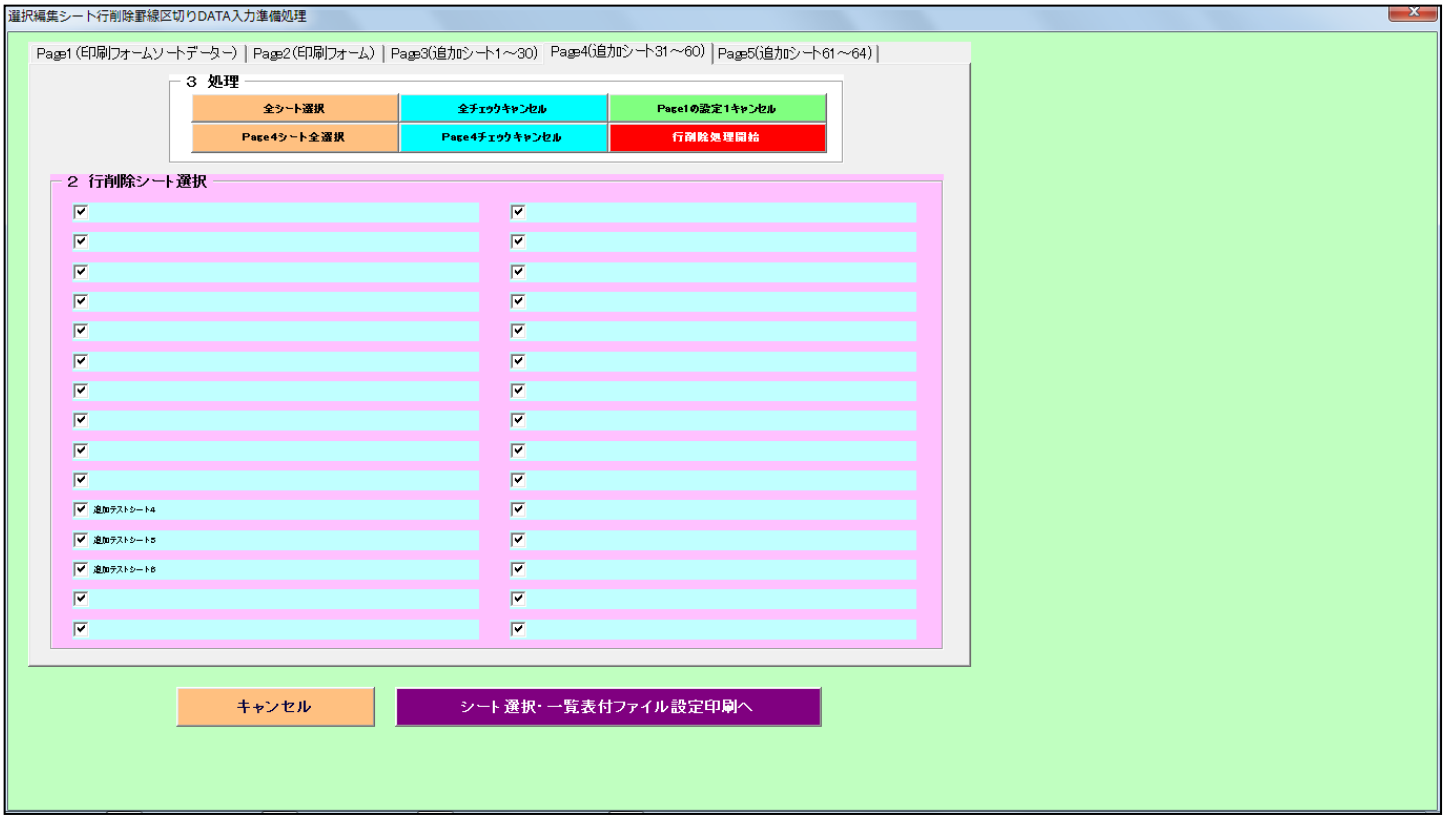
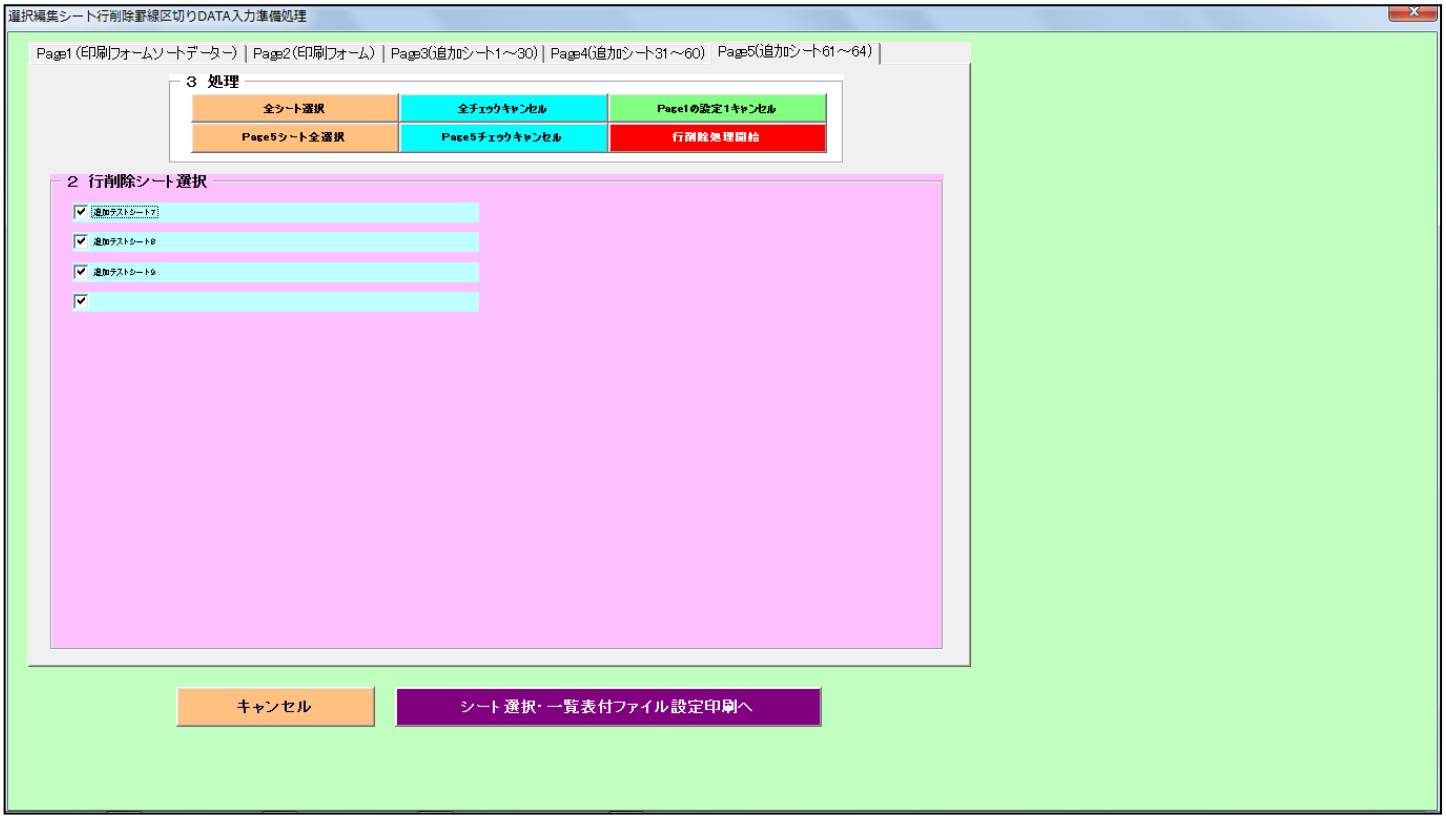


図 F6126



○引き続いて上の図 F6122 ～図 F6126 の状態からコマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6127 ～図 F6131 ように全てのチェックボックスのチェックがはずれます。

図 F6127

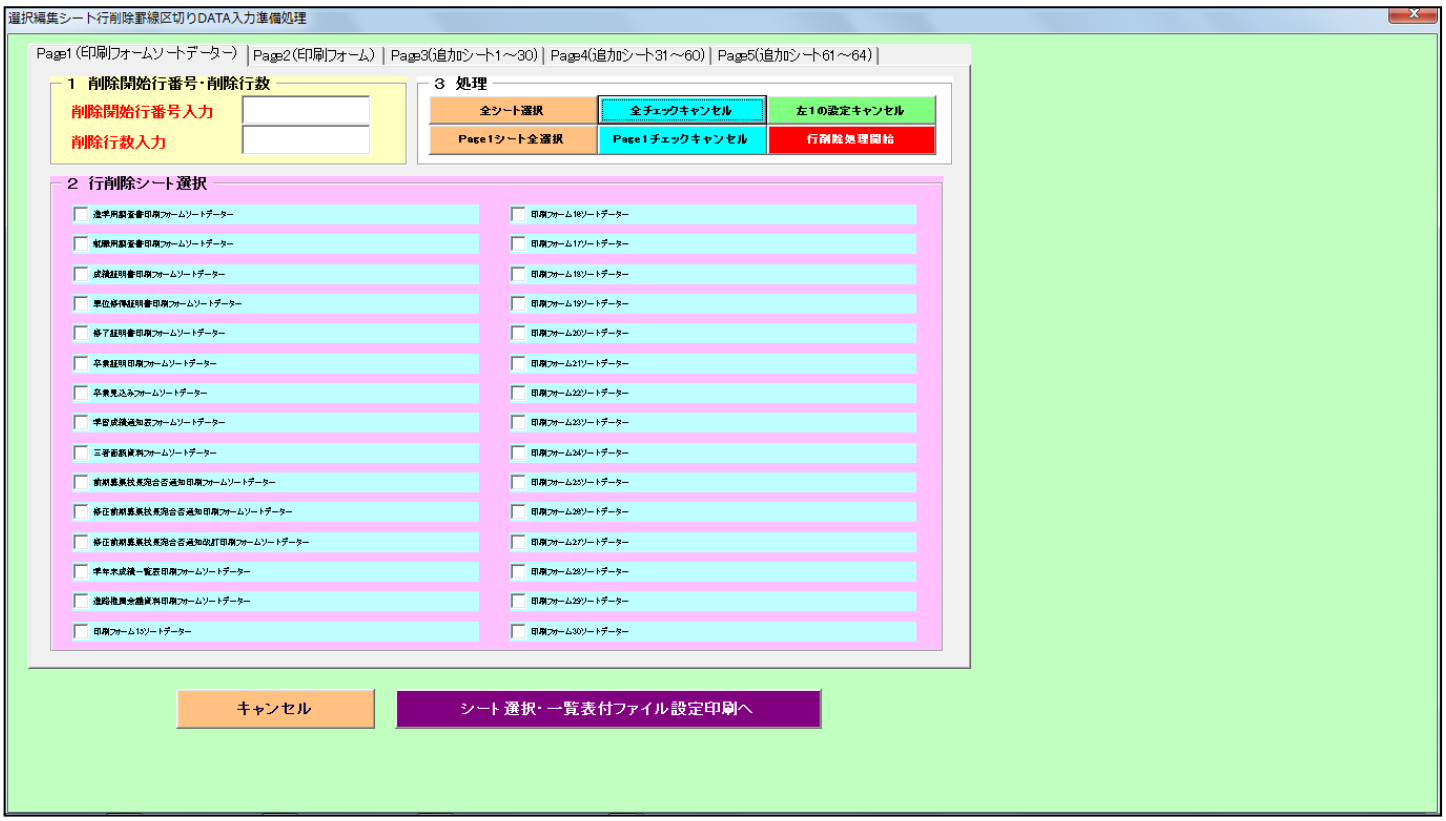


図 F6128

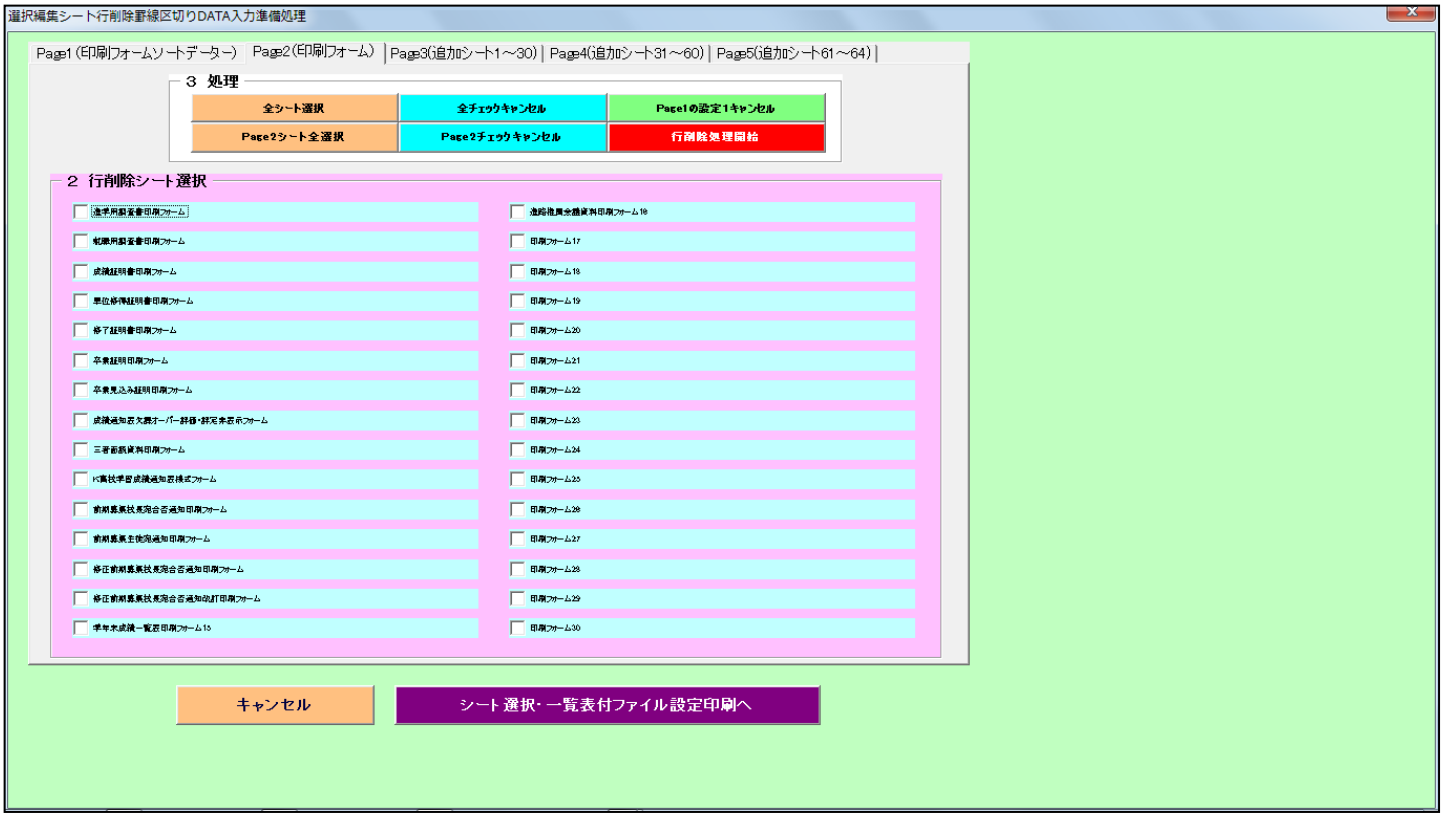


図 F6129

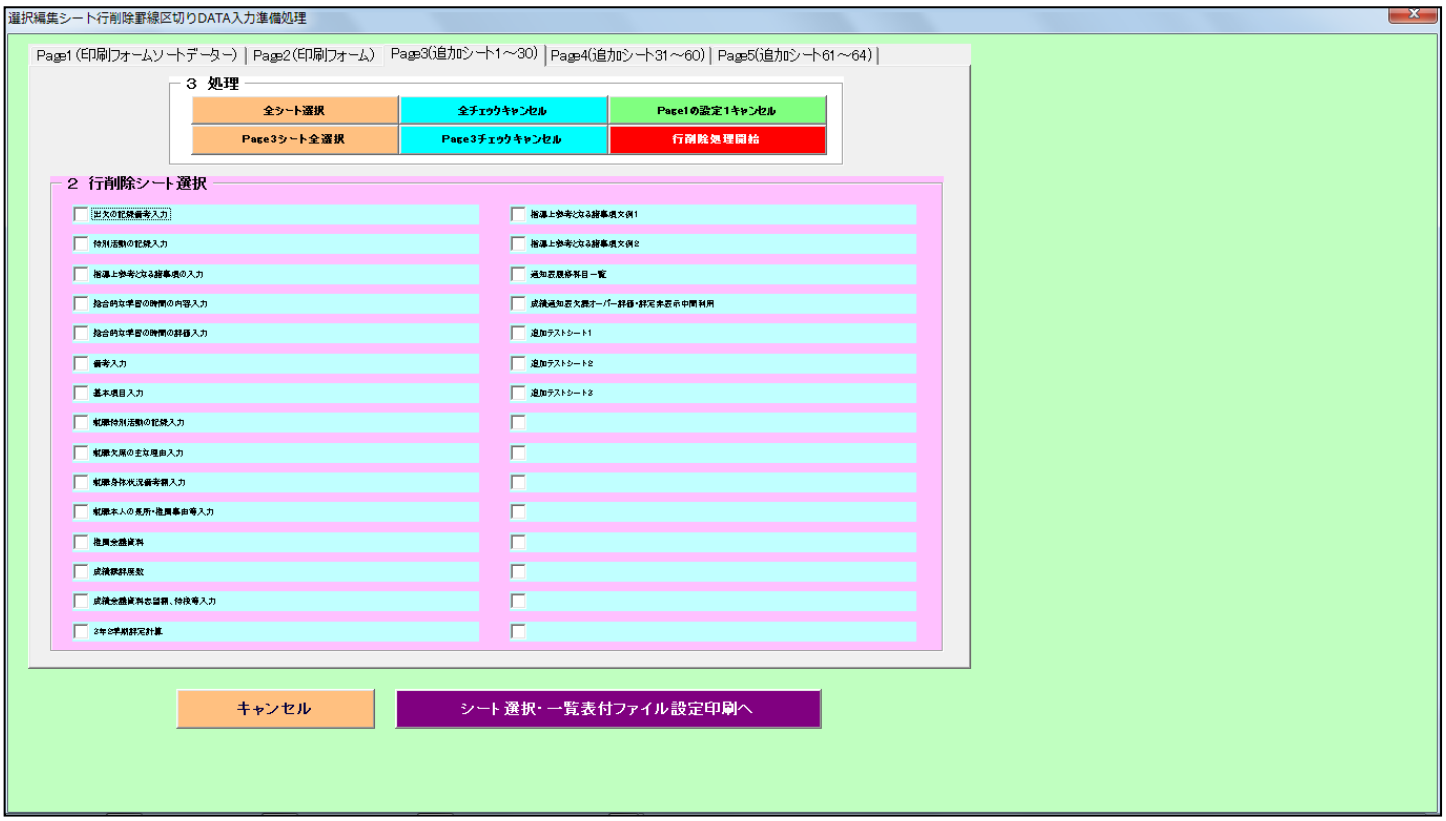


図 F6130

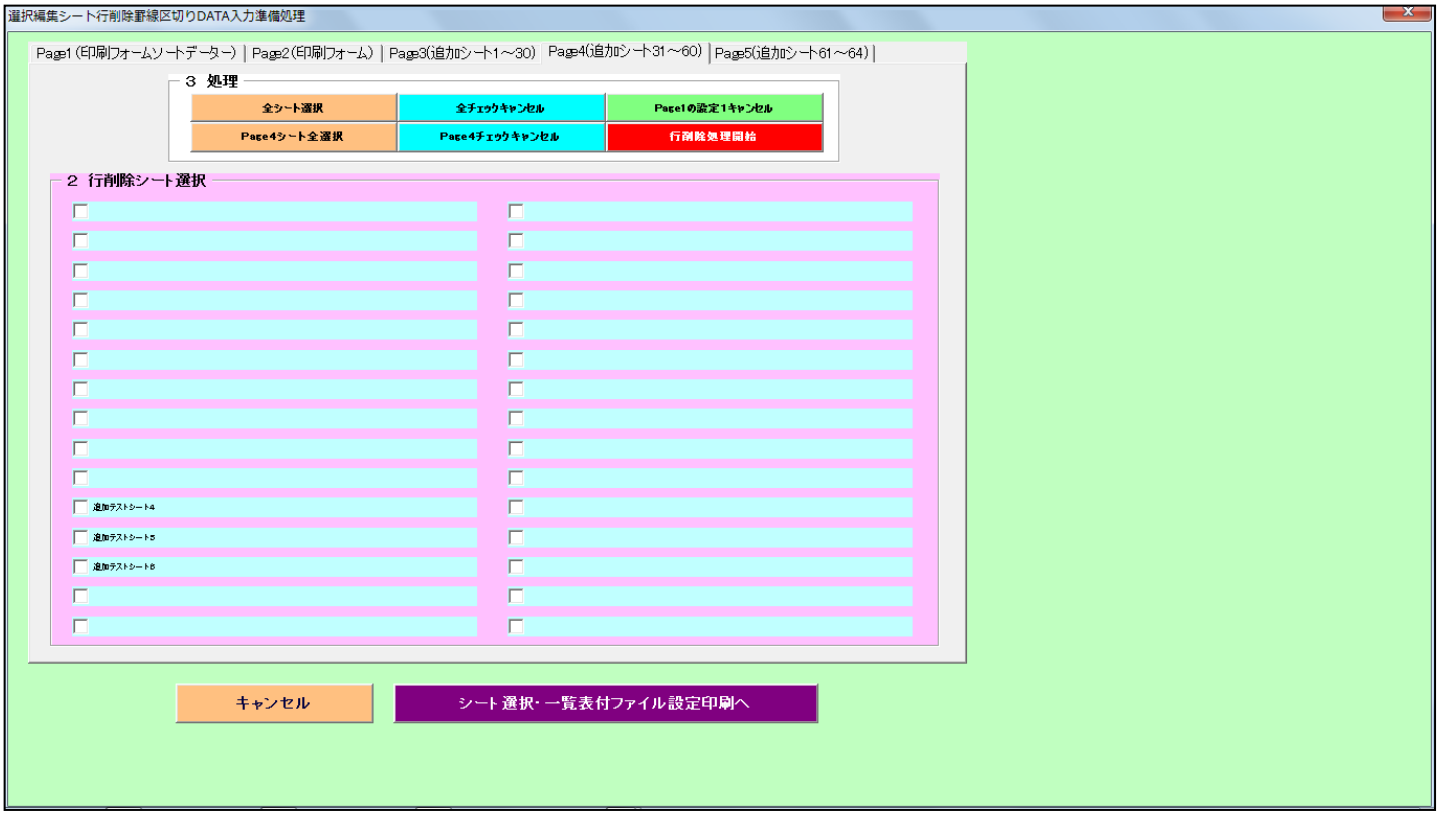
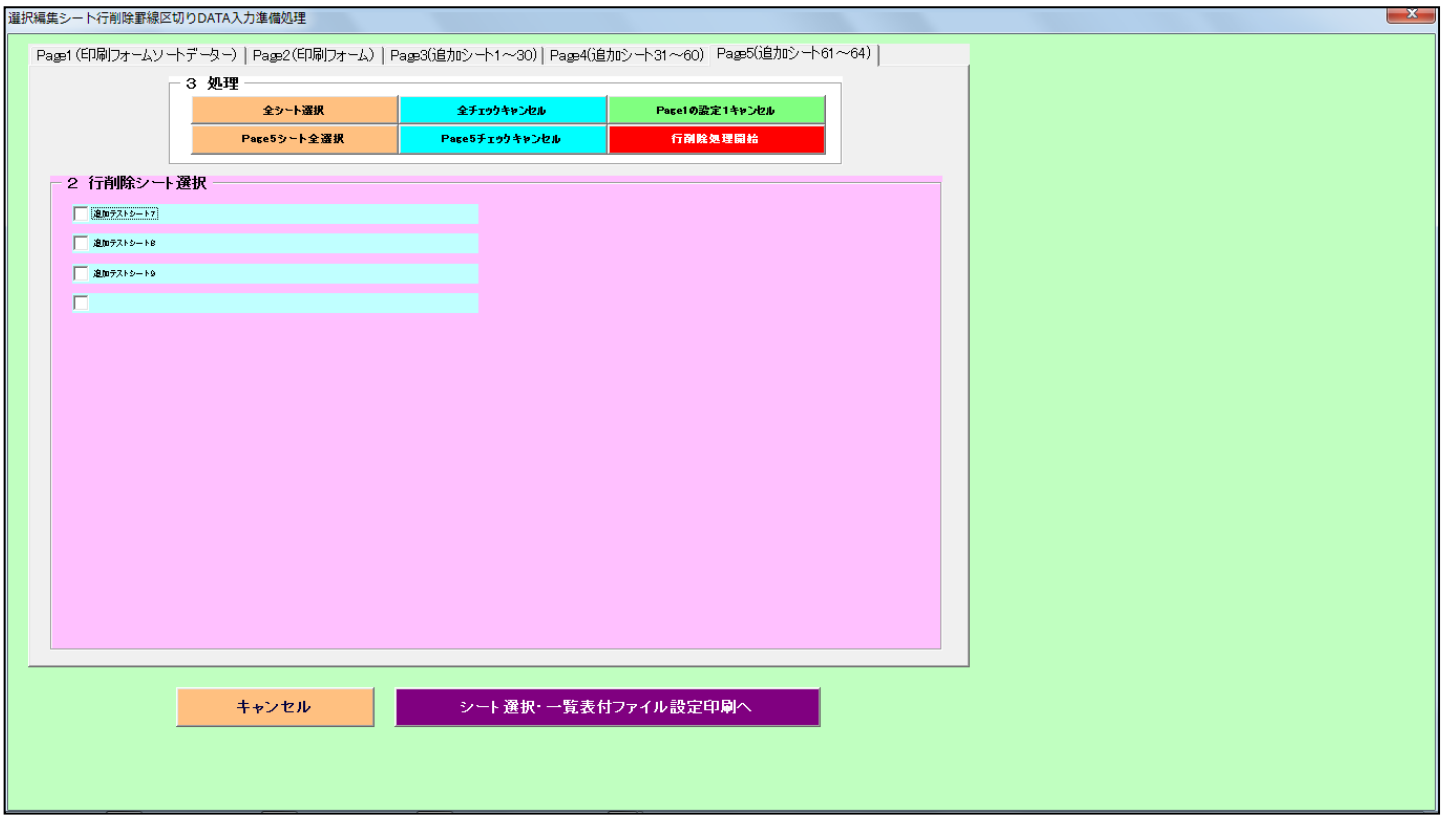


図 F6131



○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

Page1シート全選択をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックが入ります。上の図 F6127～図 F6131の状態で

Page1シート全選択をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6132のようにチェックが入りますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれ図 F6133、図 F6134のようになっておりチェックは入りません。

タブ「Page2（印刷フォーム)」上のコマンドボタンPage2シート全選択、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタンPage3シート全選択、タブ「Page4(追加シート 31～60)」上のコマンドボタンPage4シート全選択、タブ「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタンPage5シート全選択も同様な機能です。

図 F6132

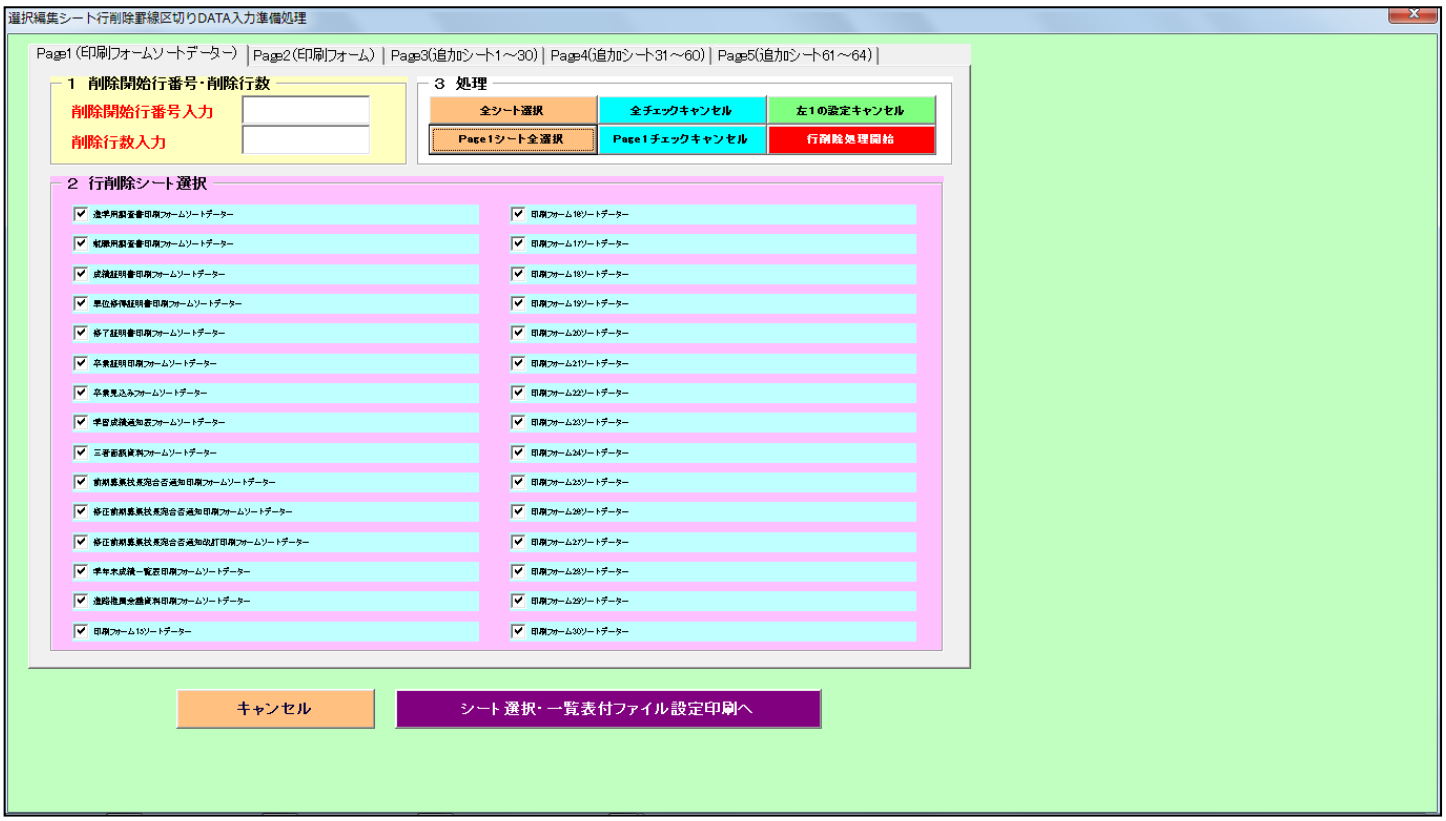


図 F6133

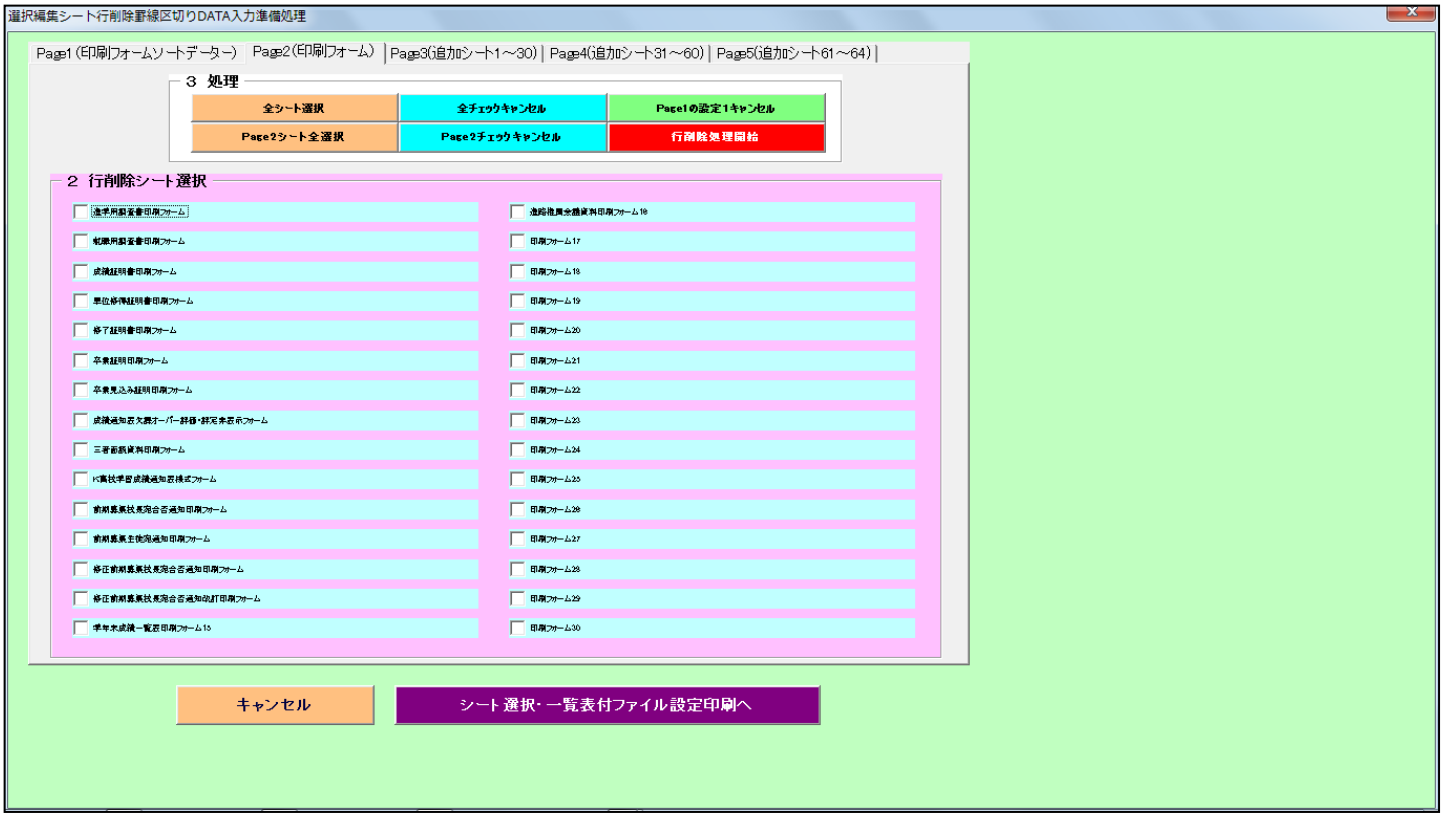
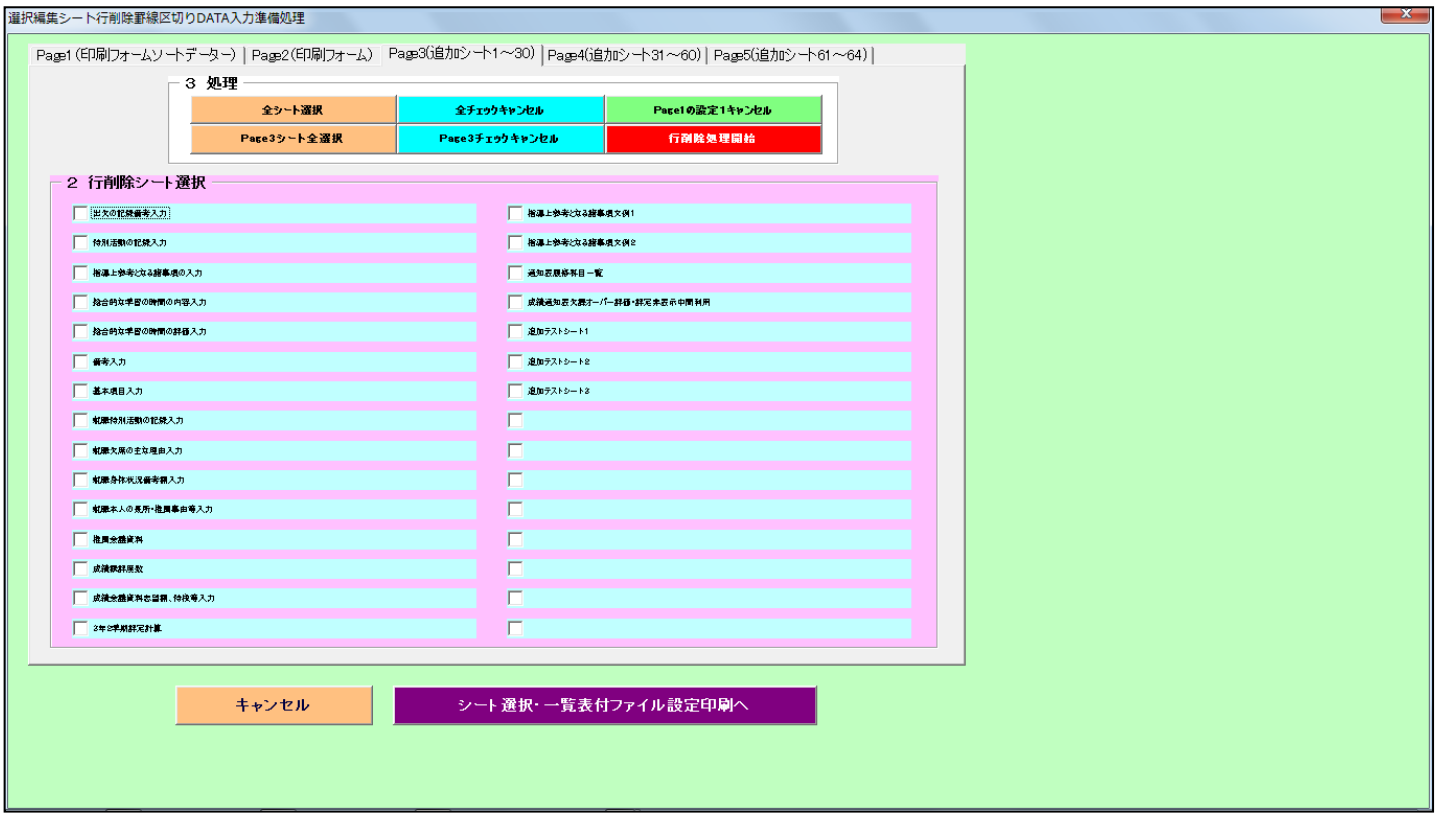


図 F6134



○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

Page1 チェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックがはずれます。上の図 F6122 ～図 F6126 のように全てのチェックボックスにチェックを入れた状態で Page1 チェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6135 のようにチェックがはずれますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれその下の図 F6136、図 F6137 のようになっておりチェックははずれません。タブ「Page2（印刷フォーム)」上のコマンドボタン

Page2チェックキャンセル 、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン

Page3チェックキャンセル 、タブ「Page4(追加シート 31～60)」上のコマンドボタン

Page4チェックキャンセル 、タブ「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタン

Page5チェックキャンセル も同様な機能です。

図 F6135

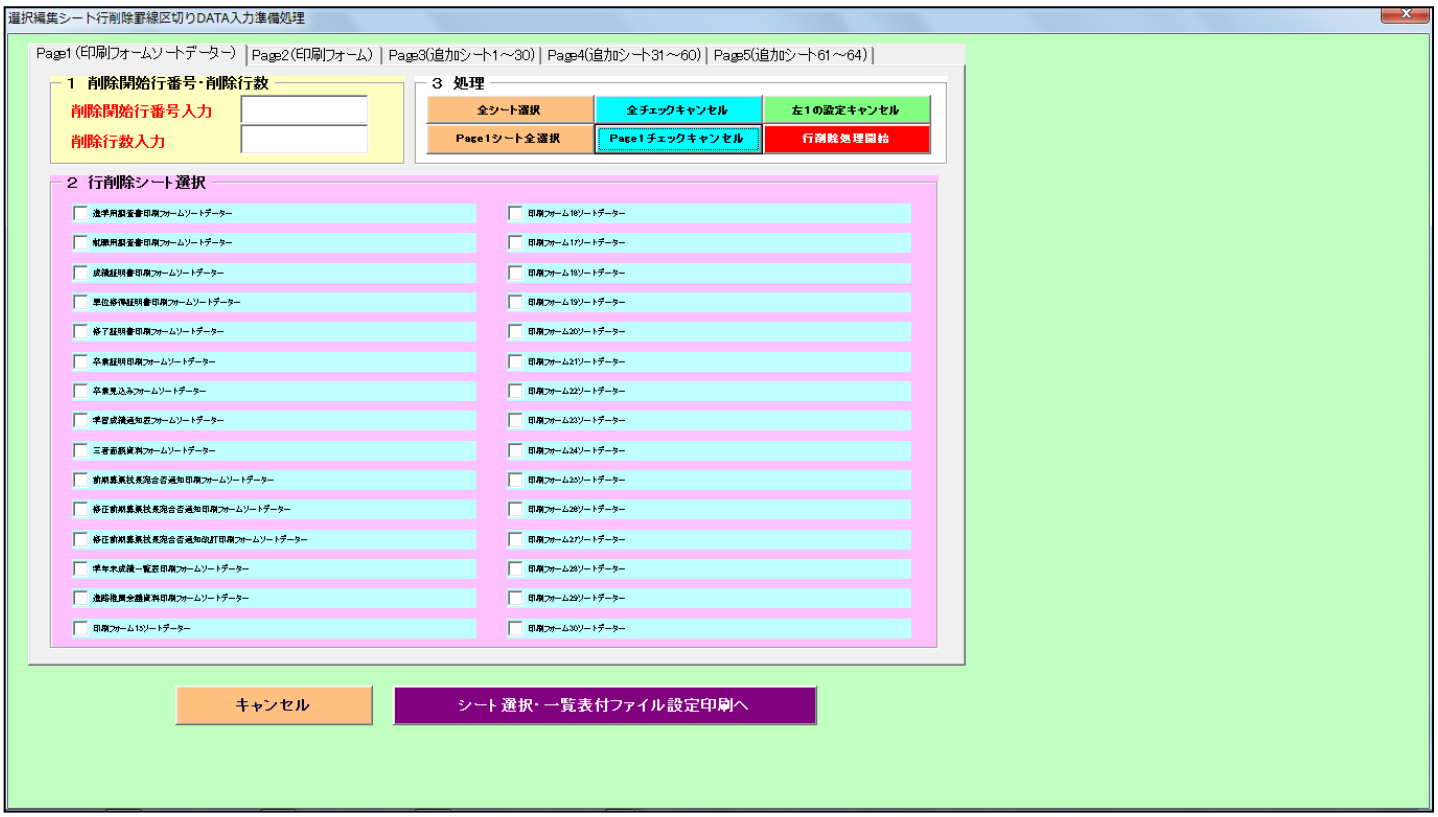


図 F6136

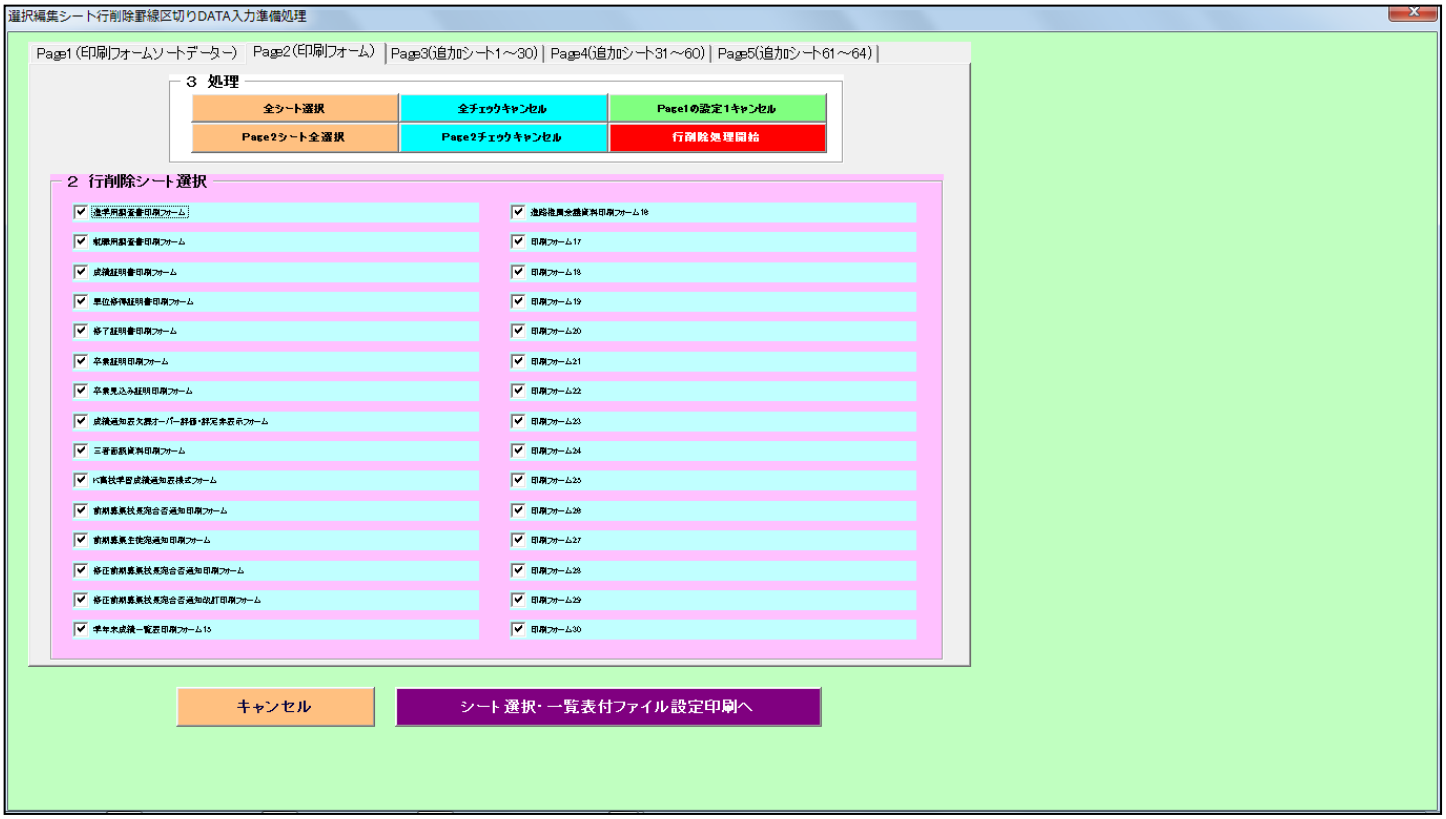
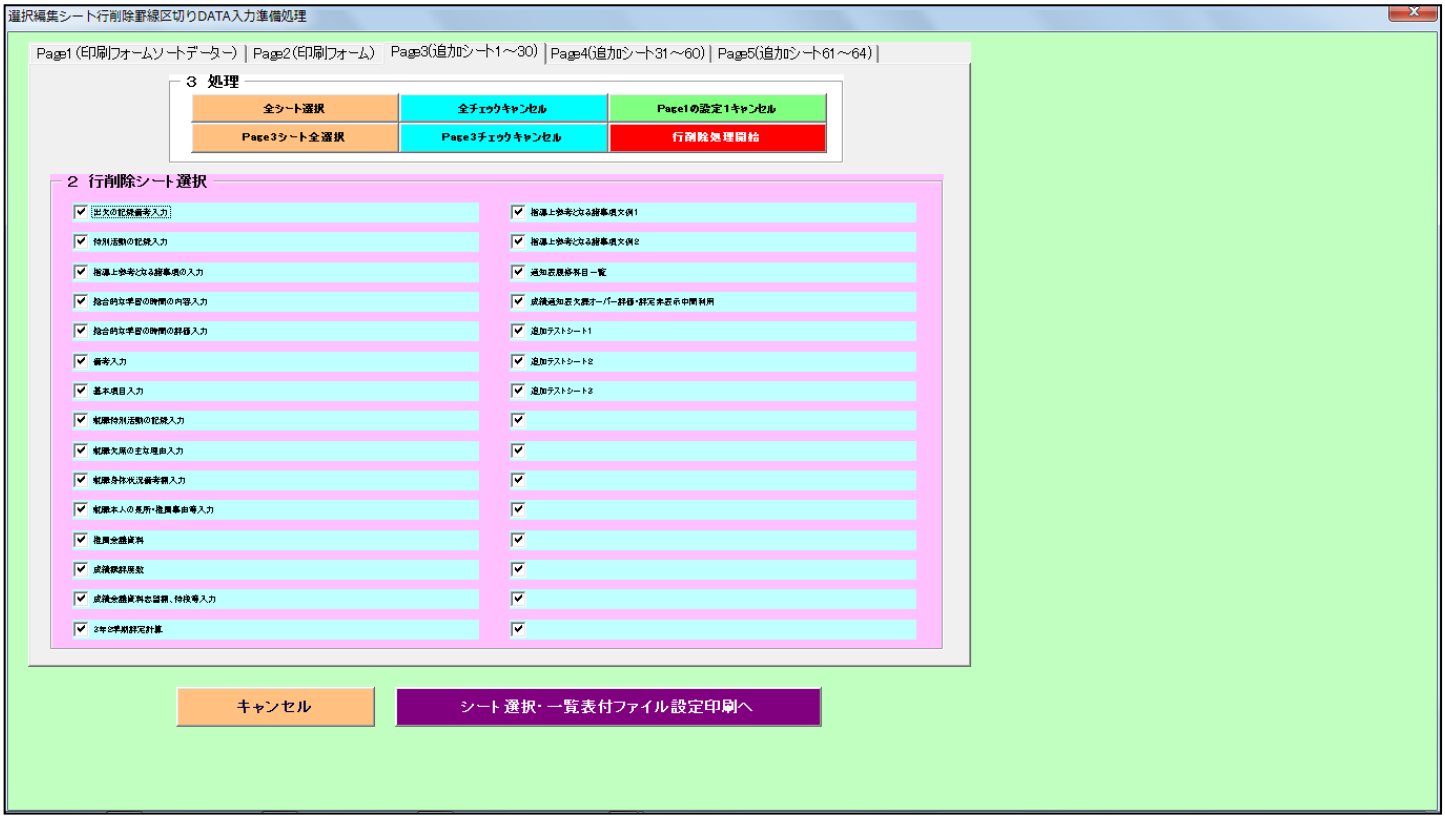
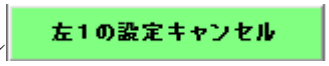
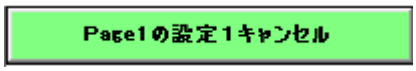


図 F6137

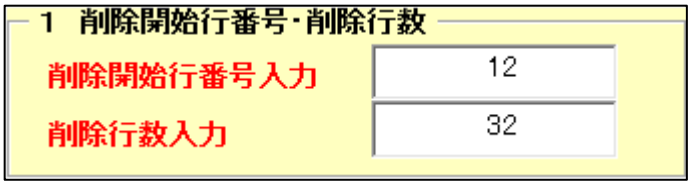


○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン 

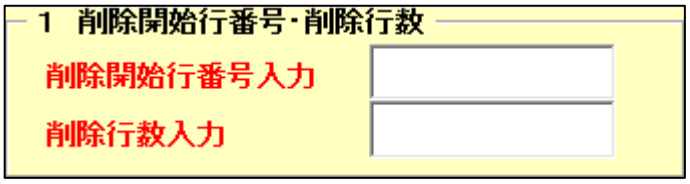
または各タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」に配置してあるコマンドボタン



をクリックするとのタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」の



の部分の入力値がクリアーされ、



となります。

○5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」

に配置してあるどれか 1 つのコマンドボタン

をクリックするとユーザーフォーム「選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理」の 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2(印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、

「Page5(追加シート 61～64)」でチェックボックスにチェックが入れられ選択されているすべての「編集シート」である「印刷フォーム」シート、「印刷フォームソートデーター」シート、「追加シート」の 3 種類のシート 上でタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」の部分に入力された形で選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理が実行されます。

例えば、下の図 F6138 のようにタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」で削除開始行番号および削除行数を入力しチェックボックスにチェックを入れ、その下の図 F6139 のようにタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れて更にその下の図 F6140 のようにタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れて、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン 行削除処理開始 をクリックすると行挿入処理が開始され、途中 図 F6141 のユーザーフォーム表示され更に図 F6142 のユーザーフォームが表示されたら選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理が完了します。

この選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理により、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」でチェックを入れたシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」およびタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れたシート「印刷フォーム 17」、更にタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れた追加シート「追加テストシート１」の選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理前の状況はそれぞれ図 F6143、図 F6144、図 F6145 のようになっていましたが、選択編集シート行削除罫線区切り DETA 入力準備処理実行後の状況は F6146、図 F6147、図 F6148 のようになます。

なお、図 F6143～図 F6148 は見易くするために、表示倍率 75%にして表示したものです。

図 F6138

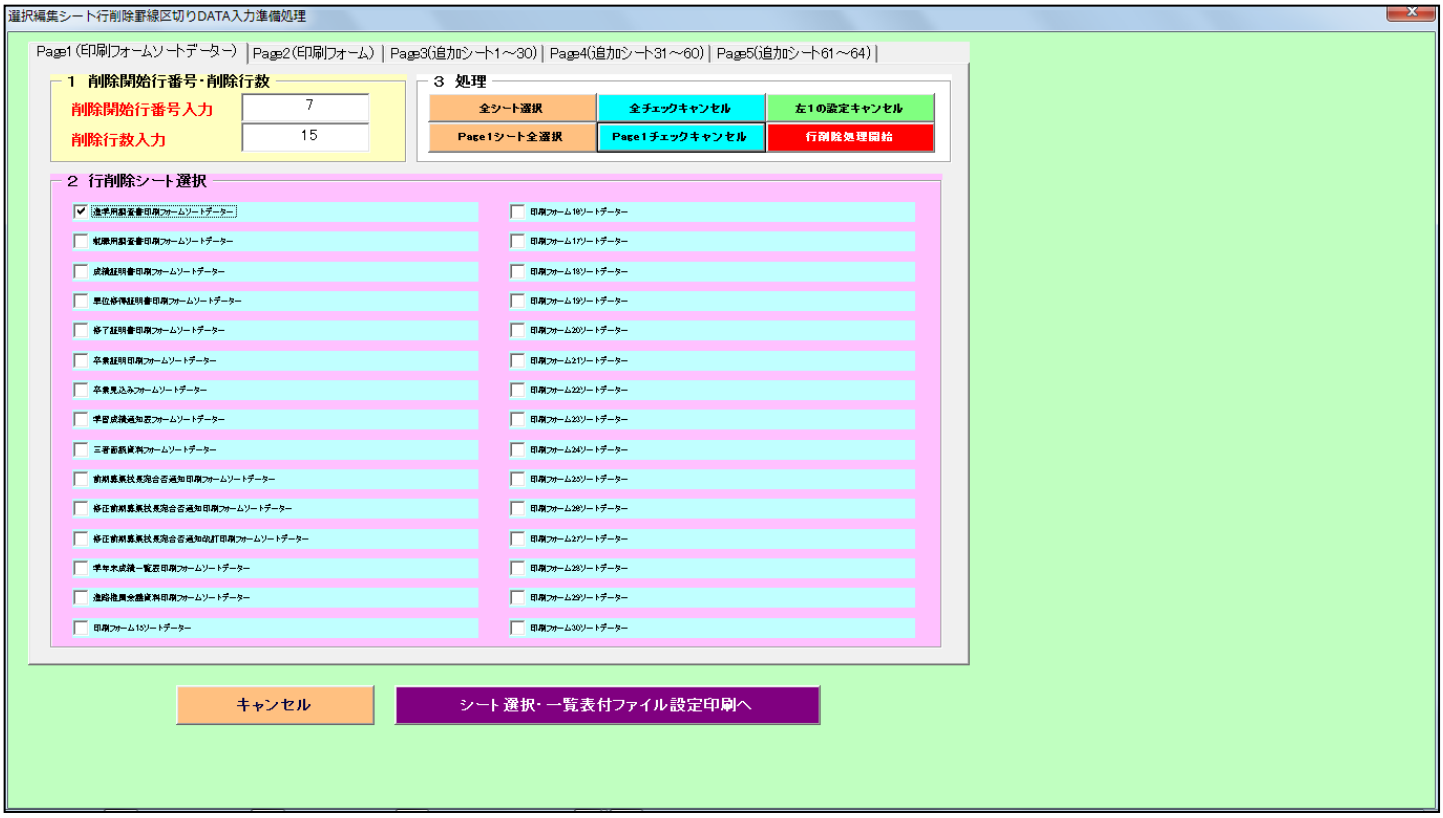


図 F6139

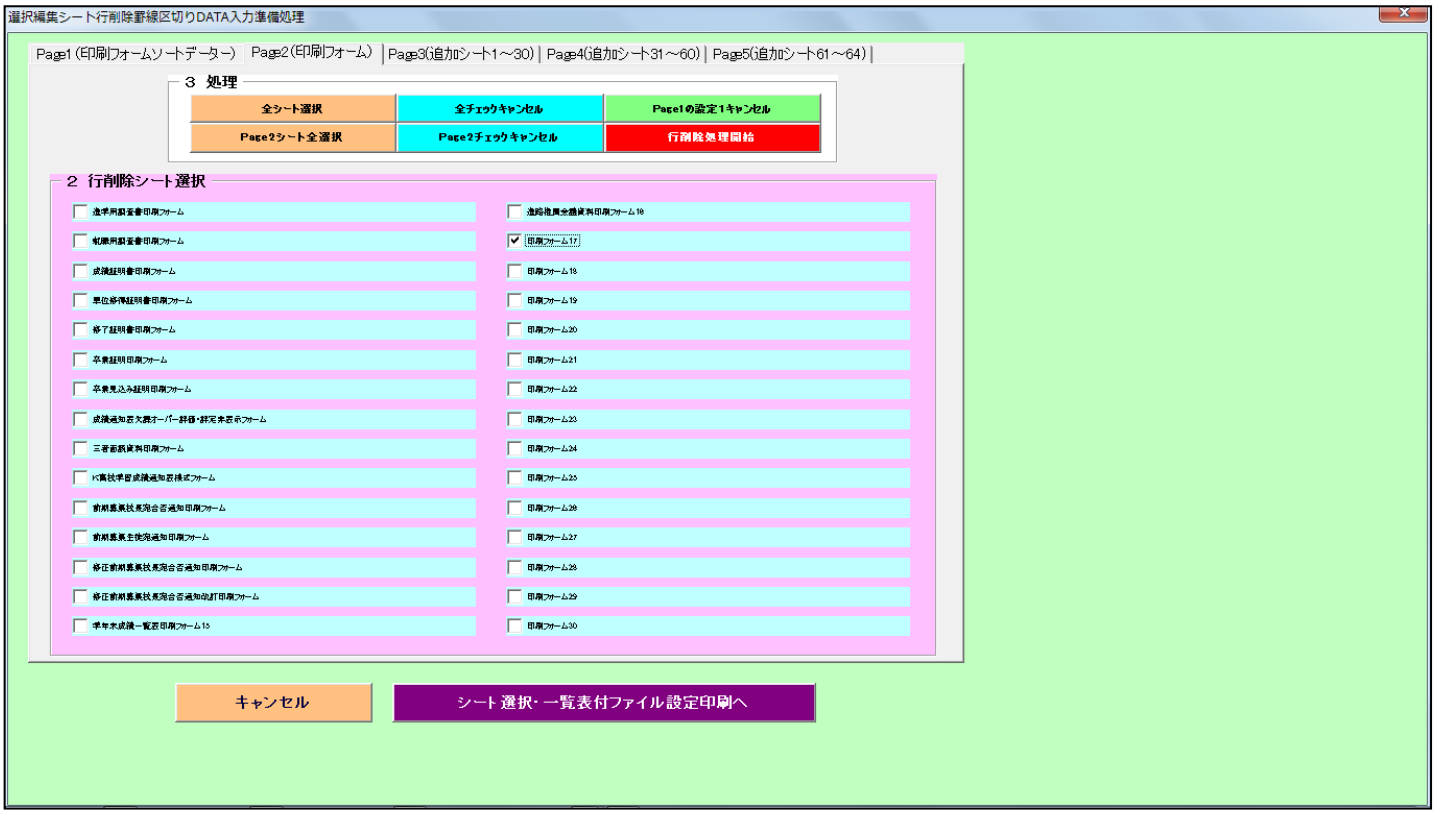


図 F6140

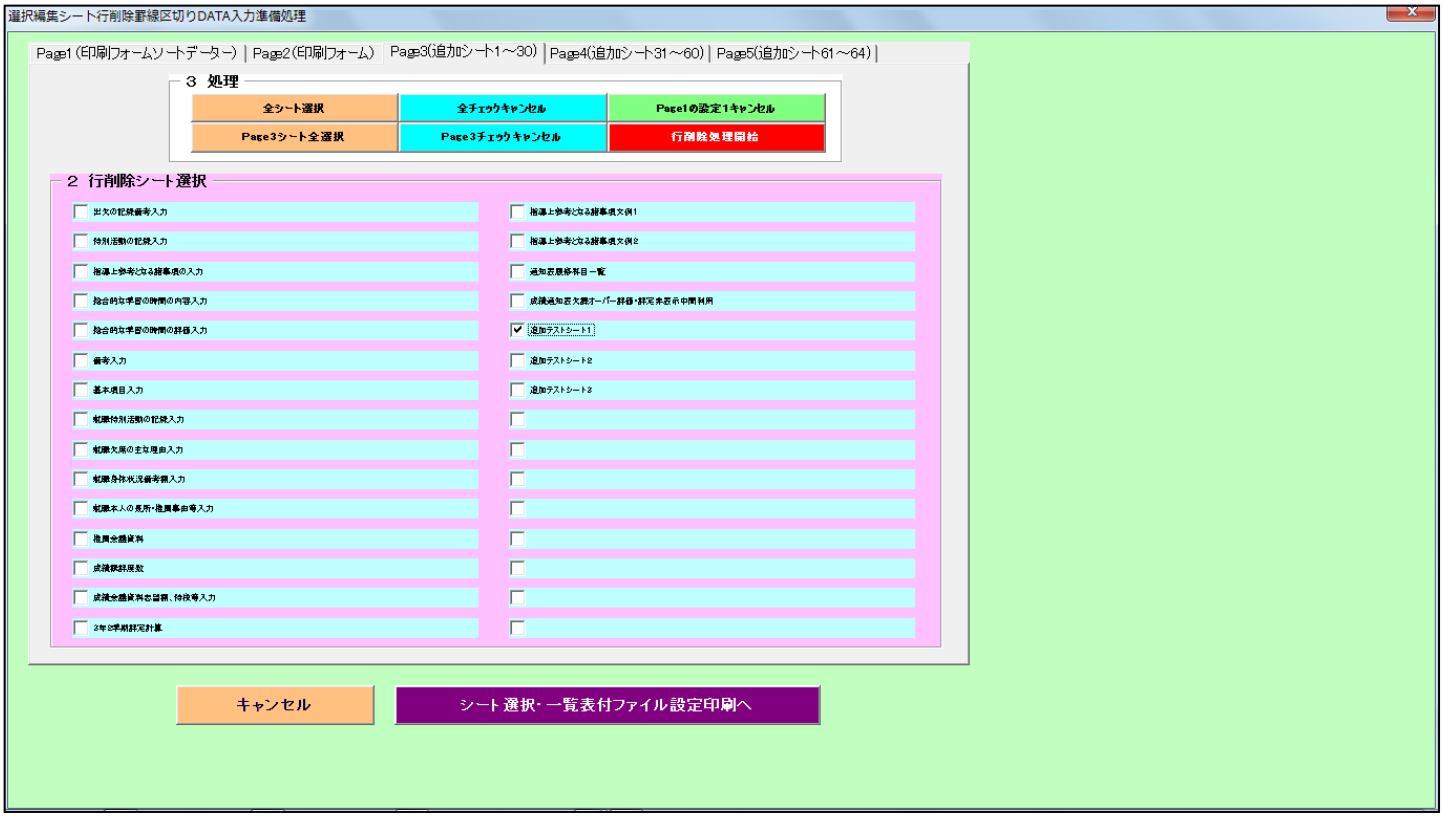


図 F6141

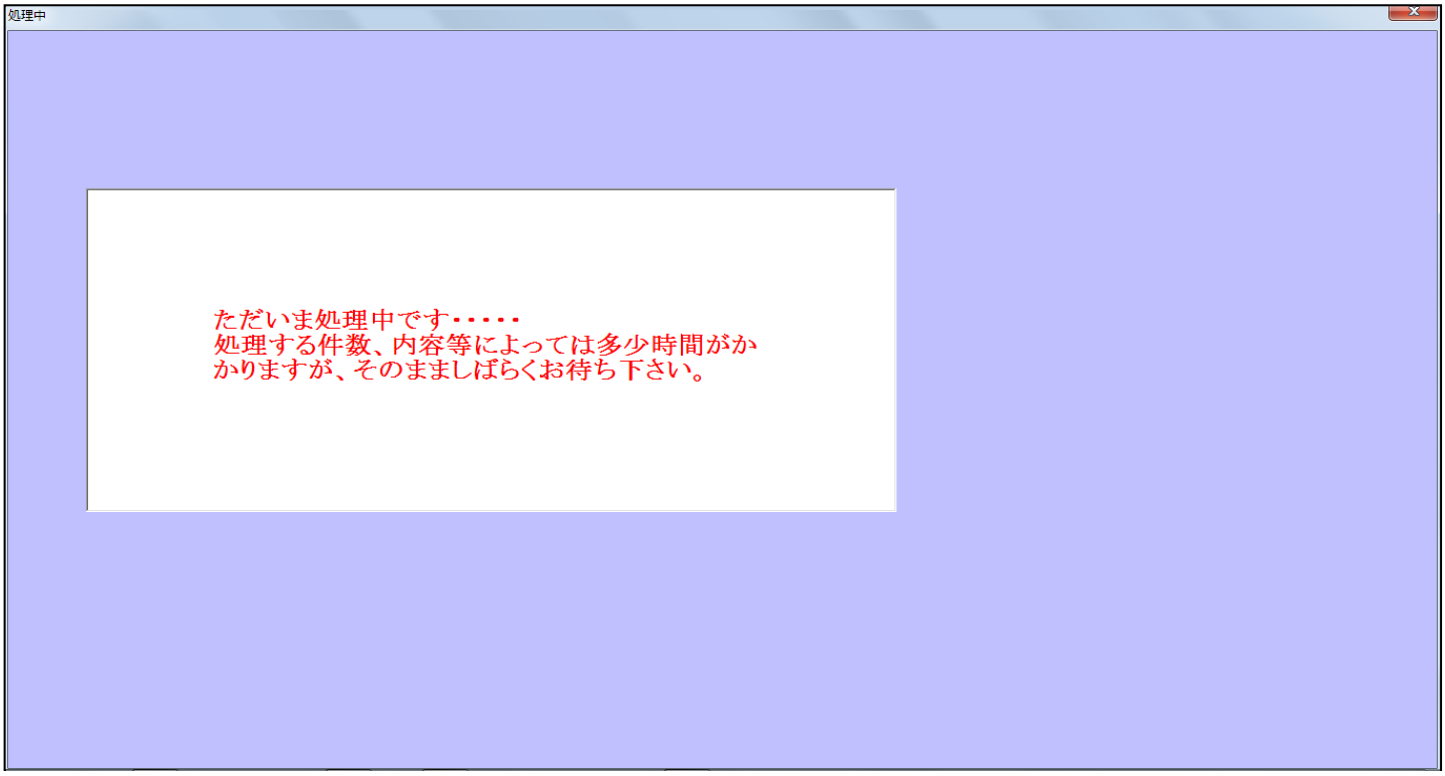
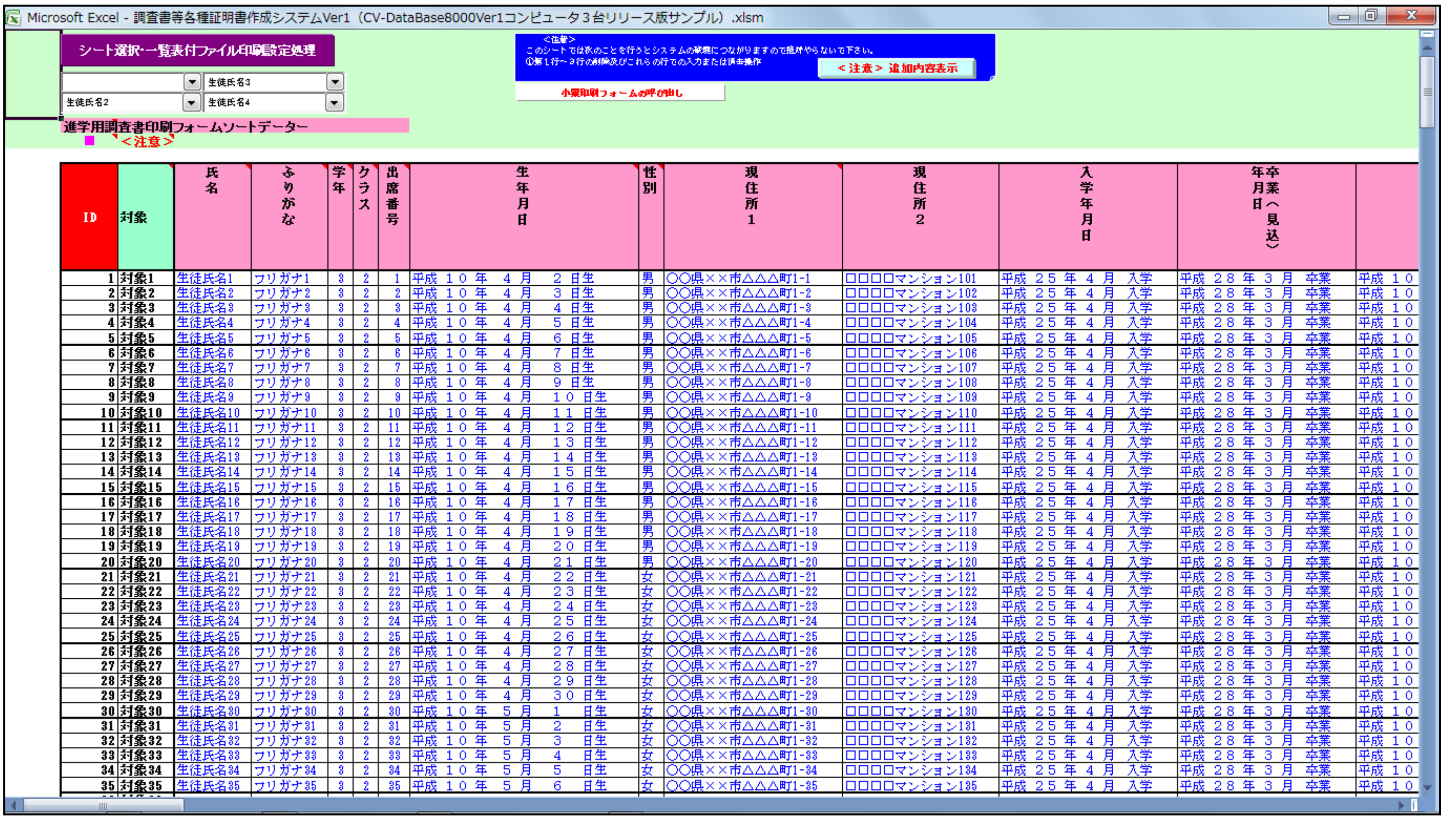


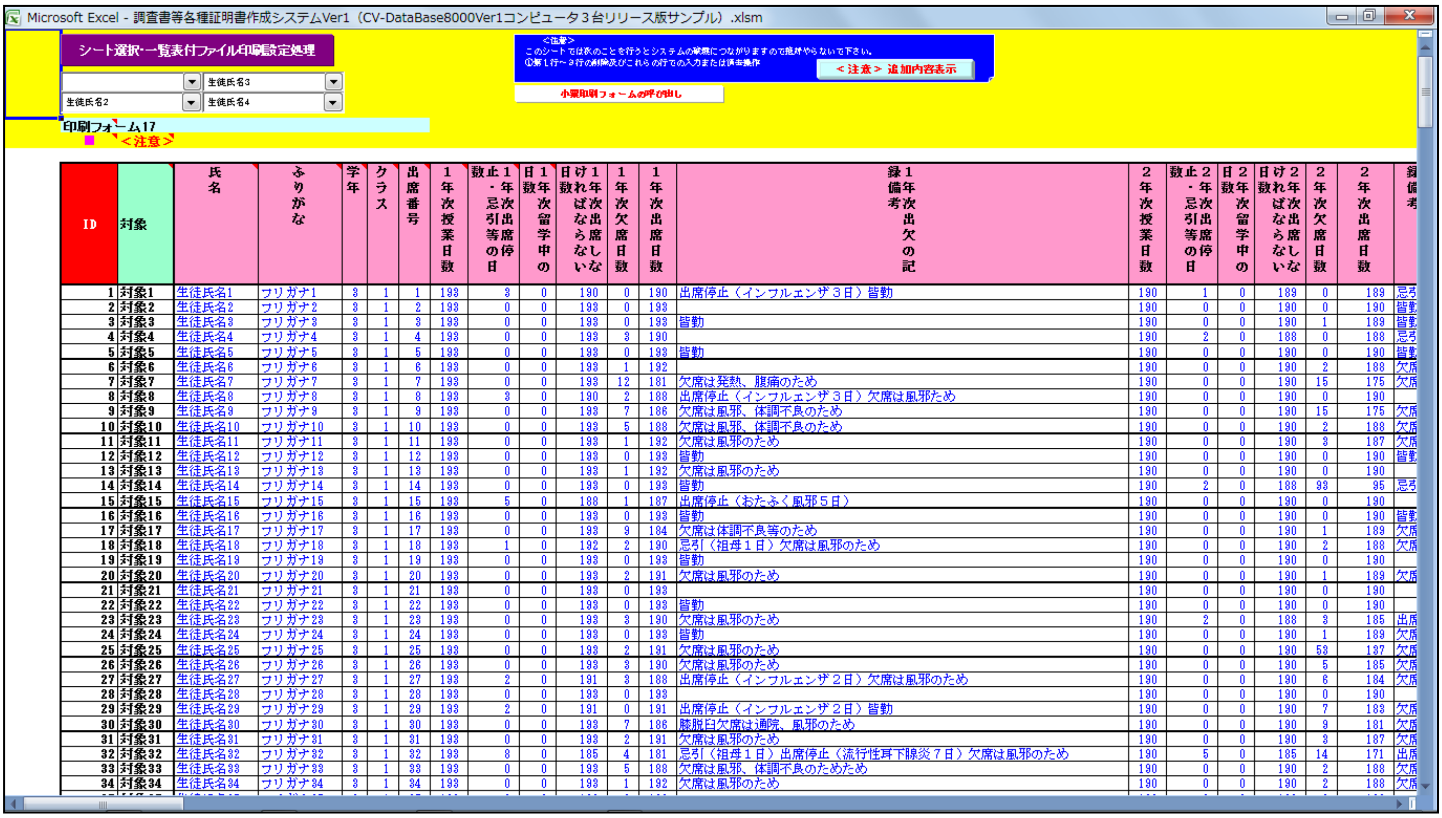
図 F6142

図 F6143



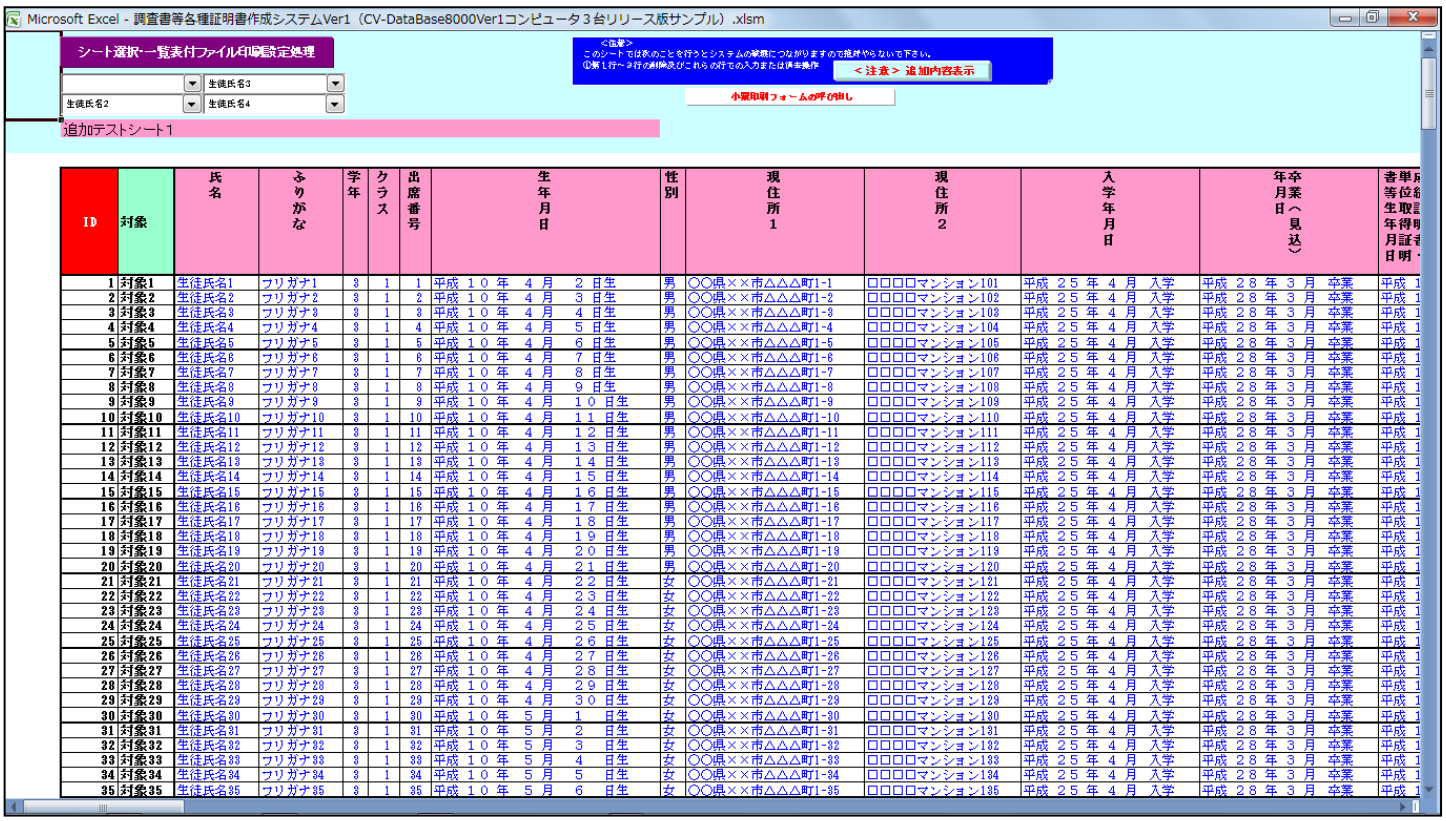
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業年月日（見込）	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	2	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	2	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	2	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	2	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	2	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	2	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	2	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	2	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	2	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	2	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	2	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	2	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	2	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０

図 F6144



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次出席停止・忌引等の日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次出席停止・忌引等の日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	録備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	193	5	0	188	1	187	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	193	1	0	192	2	190	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	3	188	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	膝脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席

図 F6145



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞
このシートでは次のことを行うとシステムの破損につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または訂正操作

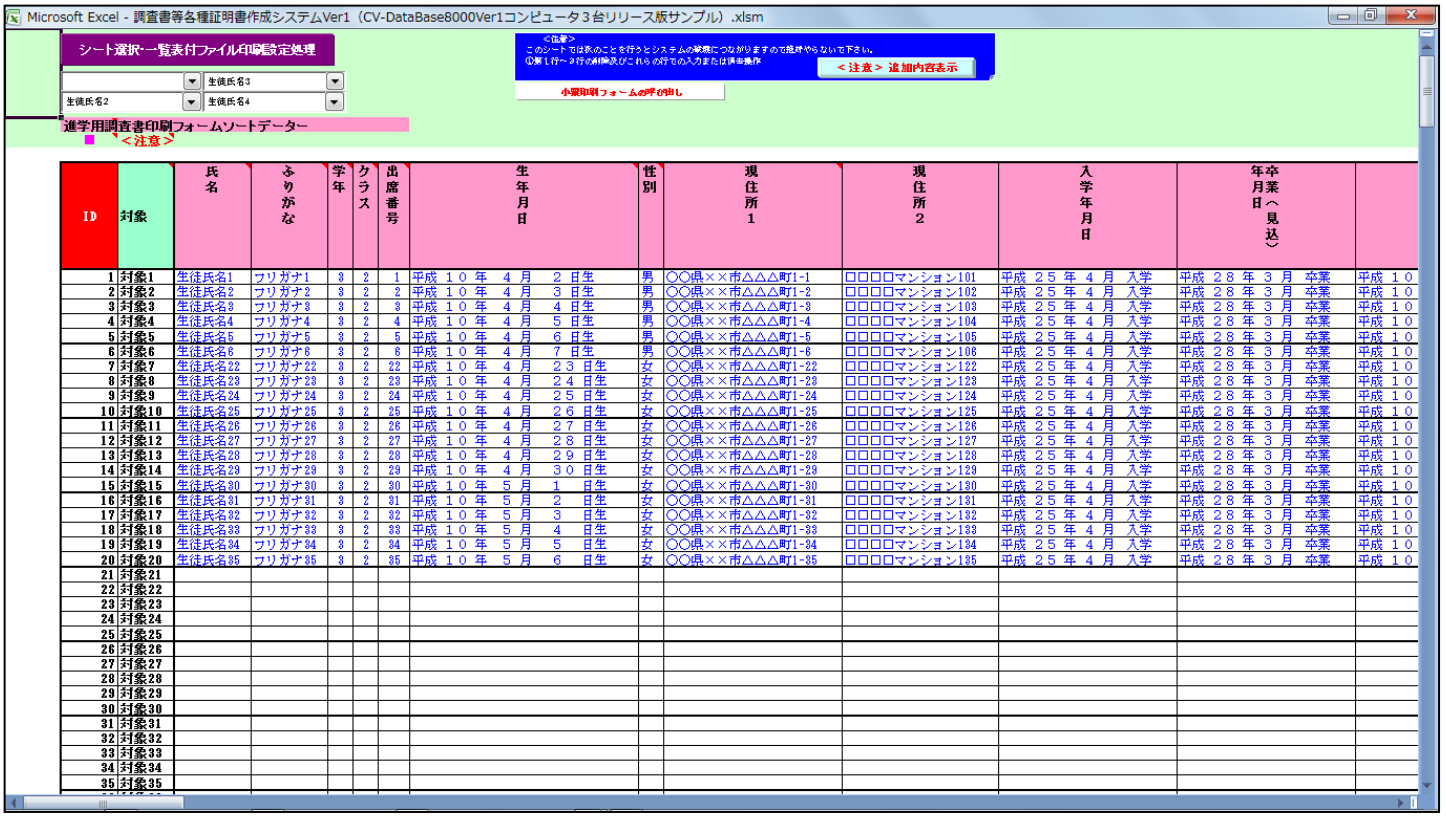
＜注意＞ 追加内容表示

小窓取引フォームの呼び出し

追加テストシート１

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所１	現住所２	入学年月日	卒業（見込）年月日	書等生年月日
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１

図 F6146



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞
このシートでは次のことを行うとシステムの破損につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または訂正操作

＜注意＞ 追加内容表示

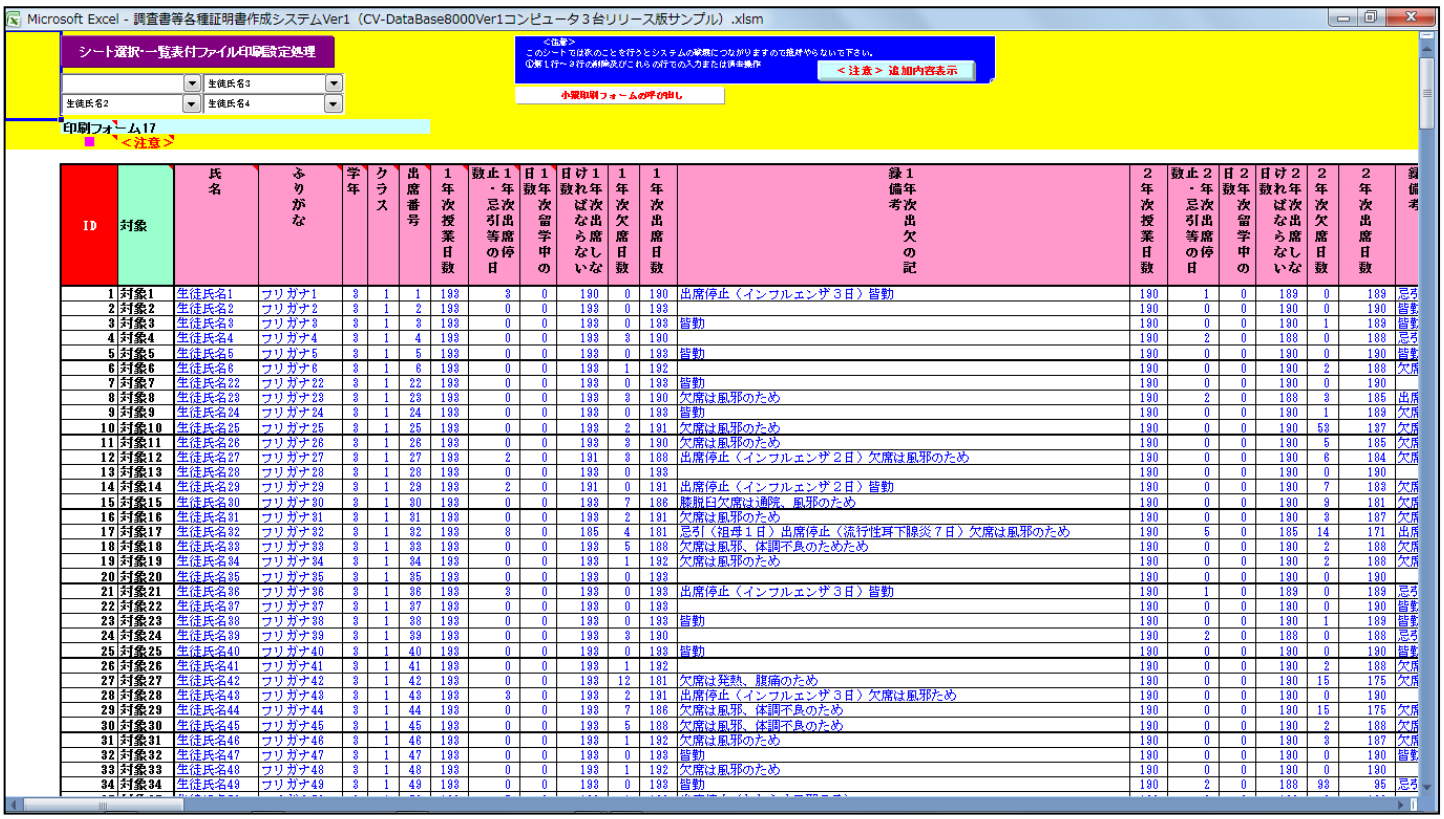
小窓取引フォームの呼び出し

進学用調査書印刷フォームソートデーター

＜注意＞

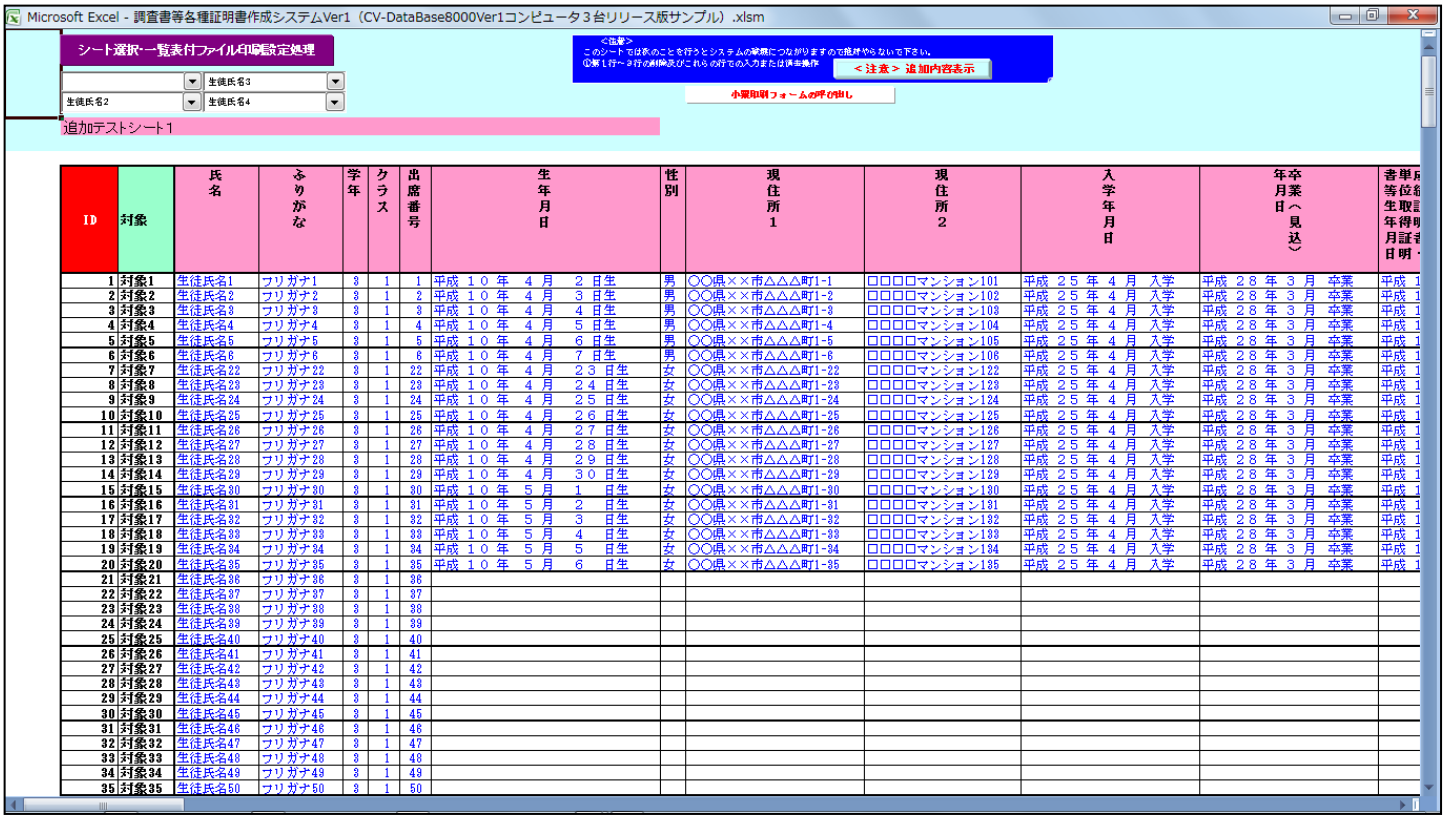
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所１	現住所２	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名22	フリガナ22	3	2	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
21	対象21												
22	対象22												
23	対象23												
24	対象24												
25	対象25												
26	対象26												
27	対象27												
28	対象28												
29	対象29												
30	対象30												
31	対象31												
32	対象32												
33	対象33												
34	対象34												
35	対象35												

図 F6147



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	１年次授業日数	１年次忌引等の日数	１年次出席停止・留学中の日数	１年次出席しなければならない日数	１年次欠席日数	１年次出席日数	備考１年次出欠の記録	２年次授業日数	２年次忌引等の日数	２年次出席停止・留学中の日数	２年次出席しなければならない日数	２年次欠席日数	２年次出席日数	備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
8	対象8	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
9	対象9	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
10	対象10	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
11	対象11	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
12	対象12	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	3	188	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
13	対象13	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
14	対象14	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
15	対象15	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	麻疹曰欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
16	対象16	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
17	対象17	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
18	対象18	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
19	対象19	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
20	対象20	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
21	対象21	生徒氏名36	フリガナ36	3	1	36	193	3	0	193	0	193	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
22	対象22	生徒氏名37	フリガナ37	3	1	37	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
23	対象23	生徒氏名38	フリガナ38	3	1	38	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
24	対象24	生徒氏名39	フリガナ39	3	1	39	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
25	対象25	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
26	対象26	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
27	対象27	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
28	対象28	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43	193	3	0	193	2	191	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
30	対象30	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
31	対象31	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
32	対象32	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
33	対象33	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
34	対象34	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引

図 F6148



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	書単等生年月日
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年　４月　７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
7	対象7	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年　４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
8	対象8	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年　４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
9	対象9	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年　４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
10	対象10	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年　４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
11	対象11	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年　４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
12	対象12	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年　４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
13	対象13	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年　４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
14	対象14	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年　４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
15	対象15	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年　５月　１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
16	対象16	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年　５月　２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
17	対象17	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年　５月　３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
18	対象18	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成１０年　５月　４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
19	対象19	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成１０年　５月　５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
20	対象20	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成１０年　５月　６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成 1
21	対象21	生徒氏名36	フリガナ36	3	1	36							
22	対象22	生徒氏名37	フリガナ37	3	1	37							
23	対象23	生徒氏名38	フリガナ38	3	1	38							
24	対象24	生徒氏名39	フリガナ39	3	1	39							
25	対象25	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40							
26	対象26	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41							
27	対象27	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42							
28	対象28	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43							
29	対象29	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44							
30	対象30	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45							
31	対象31	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46							
32	対象32	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47							
33	対象33	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48							
34	対象34	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49							
35	対象35	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50							

（12）コマンドボタン選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理呼出の機能：

ユーザーフォーム「選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理」を呼び出す機能を持っています。

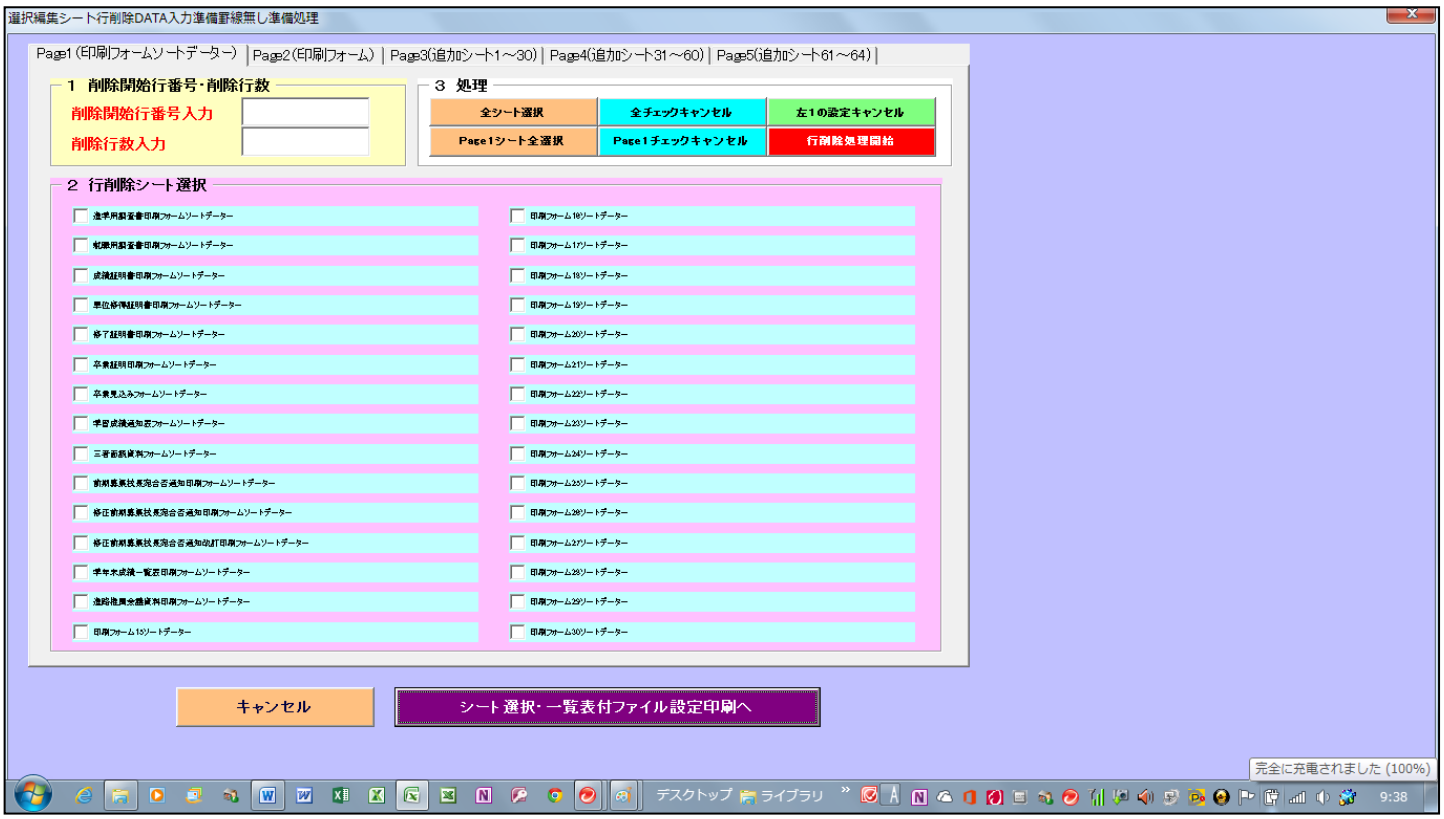
ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて解説していきます。

下の図 F6149 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「処理呼出６」の画面です。この画面のコマンドボタン

をクリックすると、更にその下の図 F6150 のユーザーフォーム「選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理」の画面になります。

図 F6149

図 F6150



選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理の機能

選択した「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シート、「印刷フォーム」シート、「追加シート」の 3 種類のシートに「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

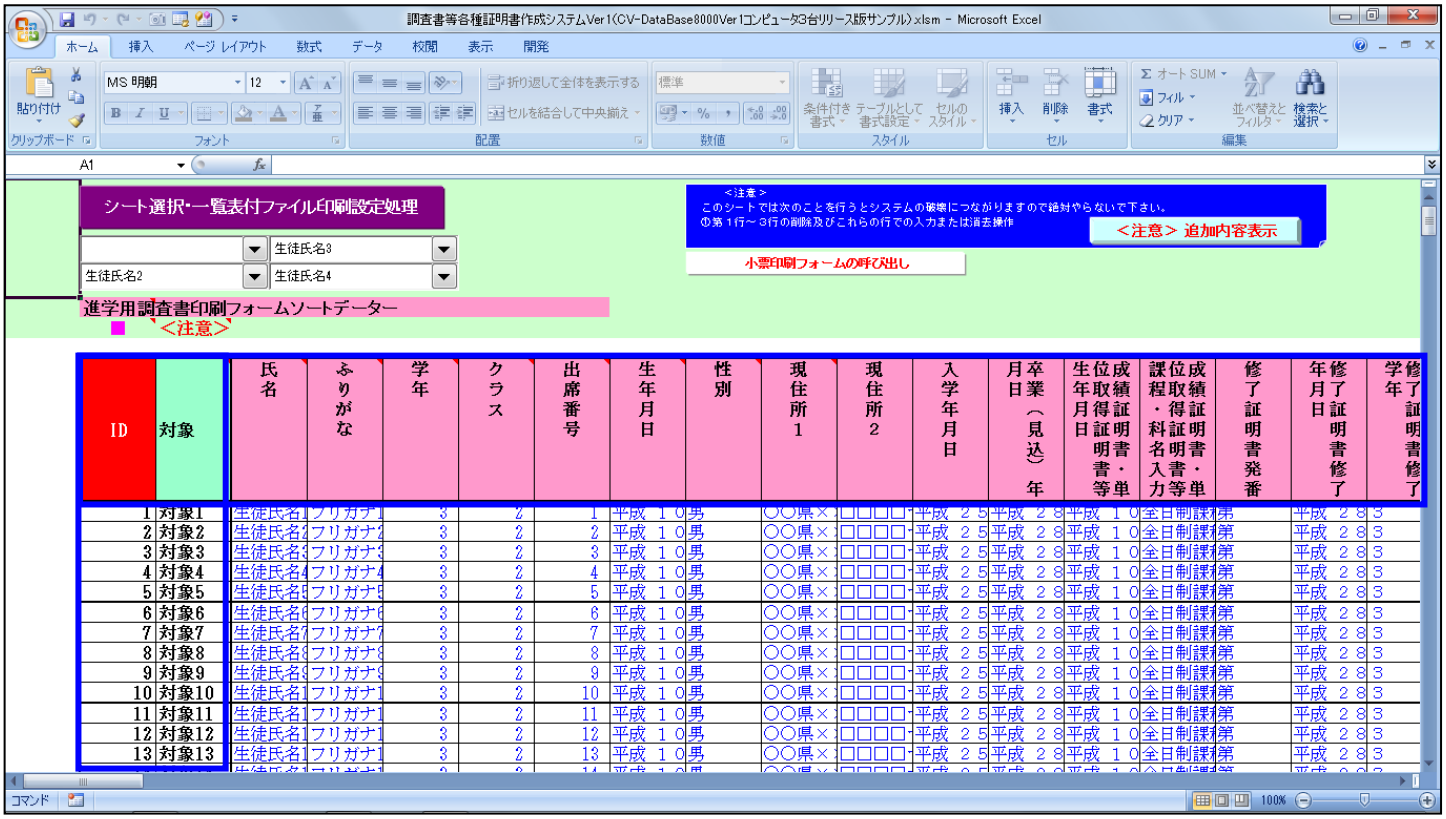
また、このファイルシステムには、逆に「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シート、「印刷フォーム」シート、「追加シート」の 3 種類のシートの「入力シート」から複写した表データーを「入力シート」へ複写するマクロ機能が備わっておりますので「入力シート」の表データーの編集をこれらの「編集シート」上で安全に行うこともできます。

この処理を実行するにあたっての注意点を述べます。

「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シート、「印刷フォーム」シート、「追加シート」の 3 種類のシートに複写した場合、複写後は行や列を挿入または削除等を行い、あるいは、セルを挿入または削除等をして、複写先の「編集シート」の表のセルの位置等を変しまったり行・列の見出しを空白にすると正常な処理ができません。場合によってはシステムの破壊ともなりますのでくれぐれもご注意ください。

例えば、次の図 F6151 は「入力シート」の 1 つである「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」を「編集シート」の「印刷フォームソートデーター」シートの一つである「進学用調査書印刷フォームソートデーター」に複写したものです。図 F6151 の　　で囲まれたセルの番地が変わるような操作やセルが空白となるような操作をすると正常な処理ができなくなります。

図 F6151



このユーザーフォームには５つのタブ「Page1(印刷フォームソートデーター)」、「Page2(印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」があります。

A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能

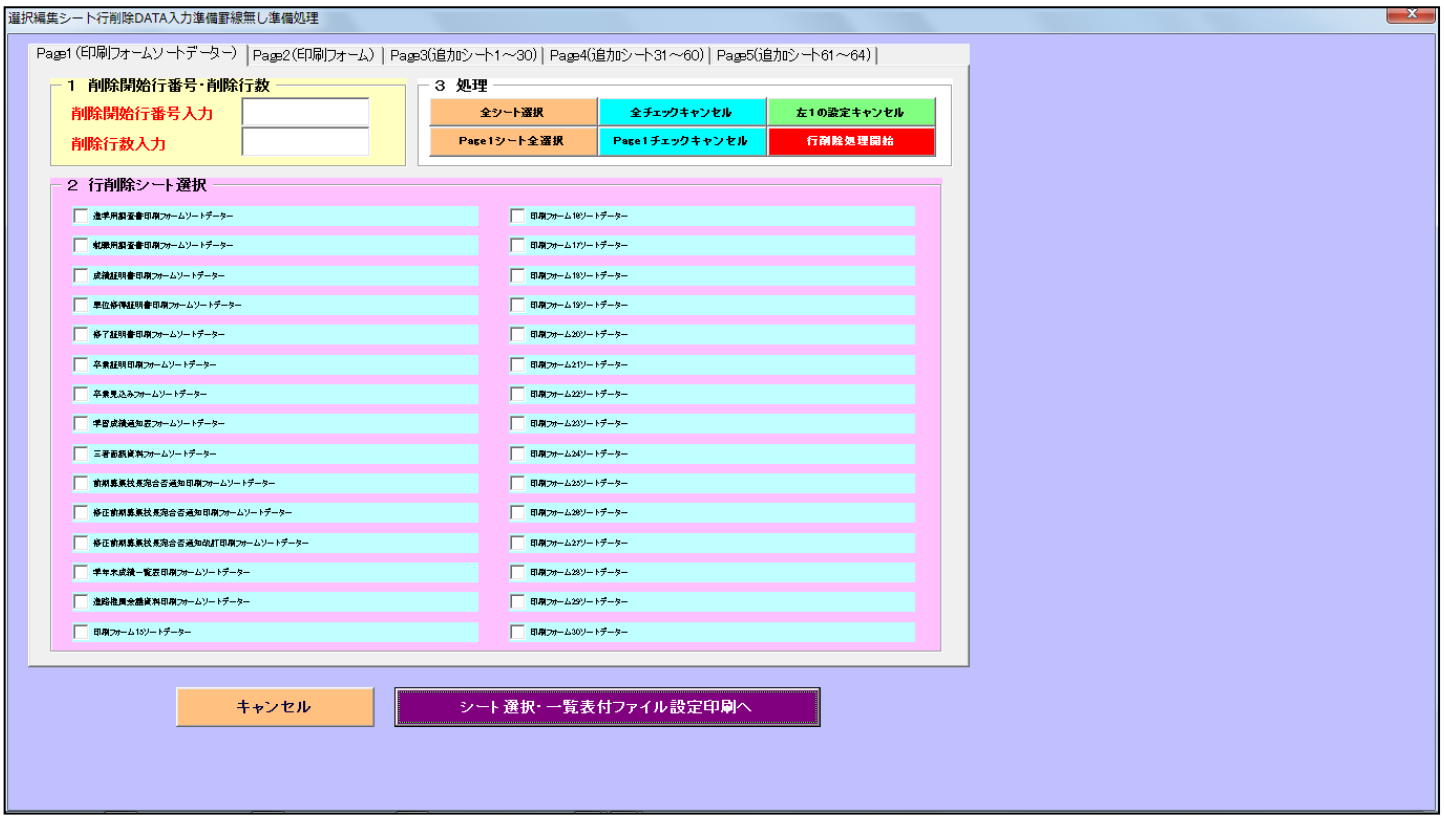
選択した「編集シート」である「印刷フォームソートデーター」シートに「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

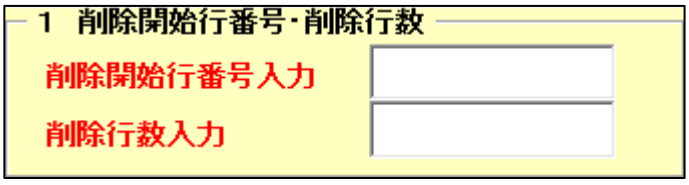
チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターによる行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「印刷フォーム 1 ソートデーター」～「印刷フォーム 30 ソートデーター」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

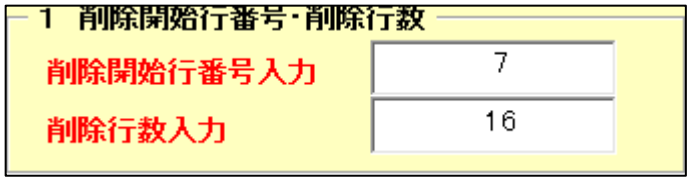
下の図 F6152 はタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」の画面です。

図 F6152



上の図 F6152 の 

の部分に



と入力し、チェックボックス

にチェックを入れて

とし、

上の図 F6152 の設定を下の図 F153 のように行い、図 F6153 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理」が開始され、途中 下の図 F6154 のユーザーフォーム表示され更にその下の図 F6155 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理」が完了します。

図 F6153

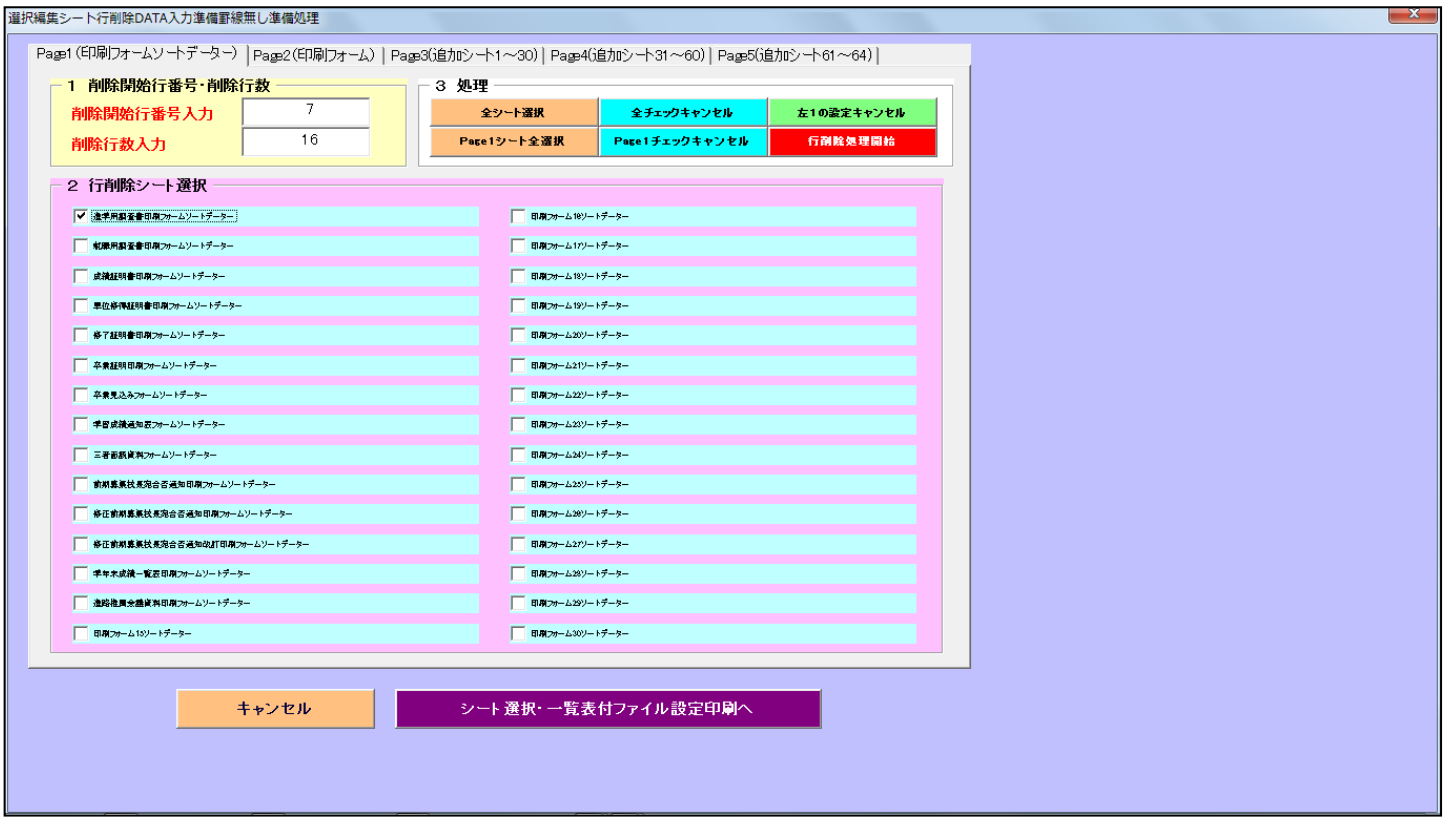


図 F6154

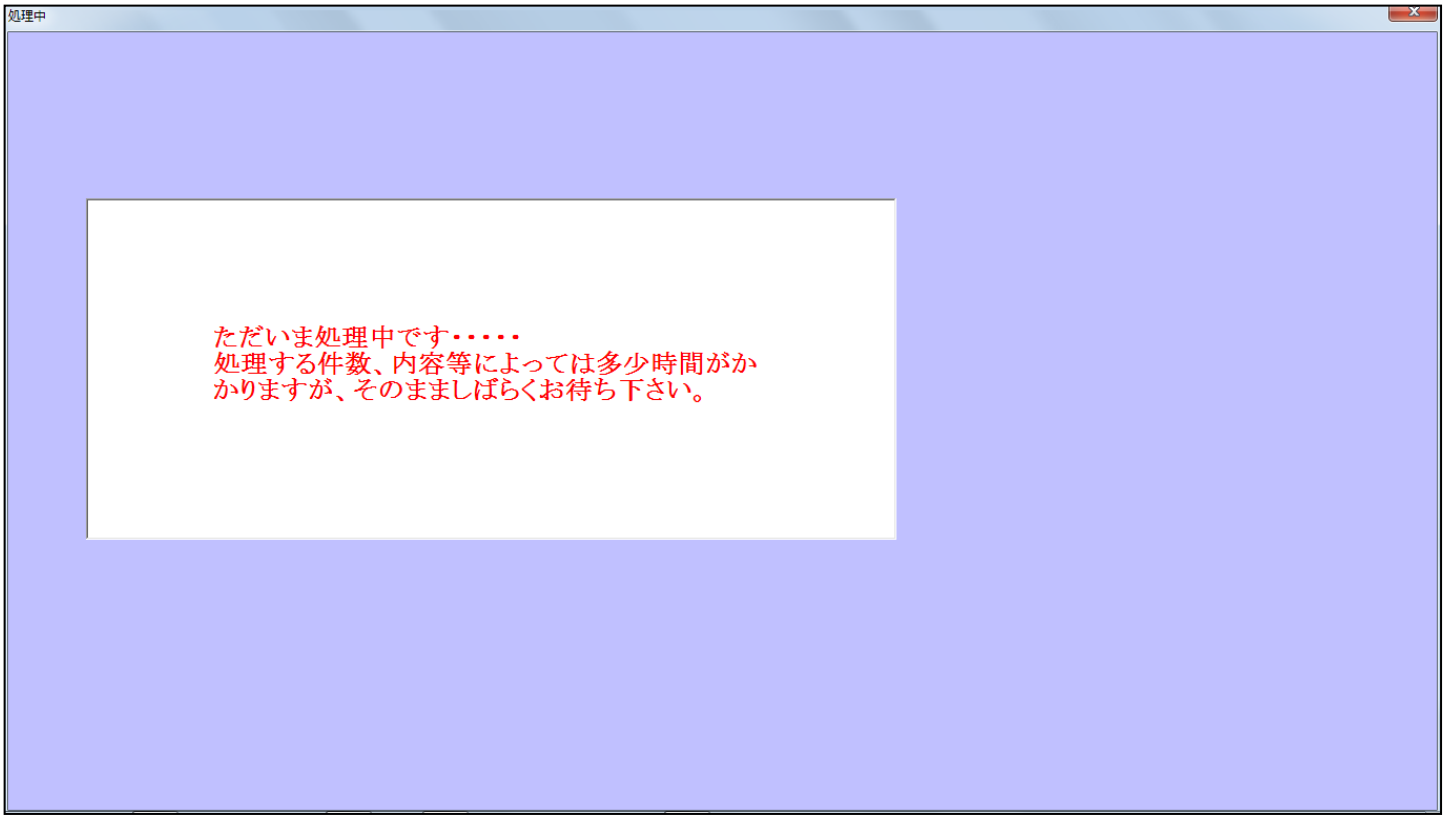
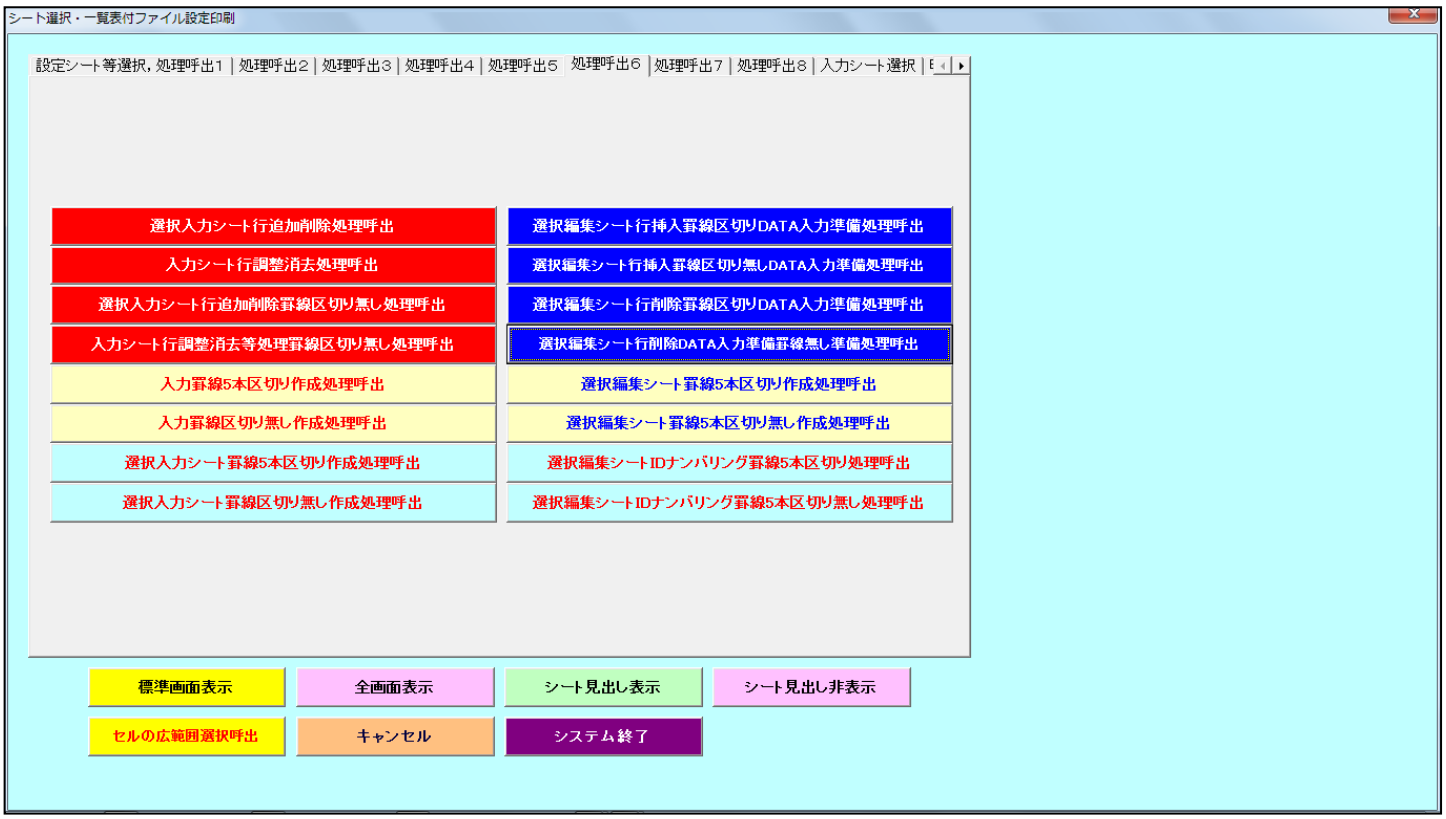
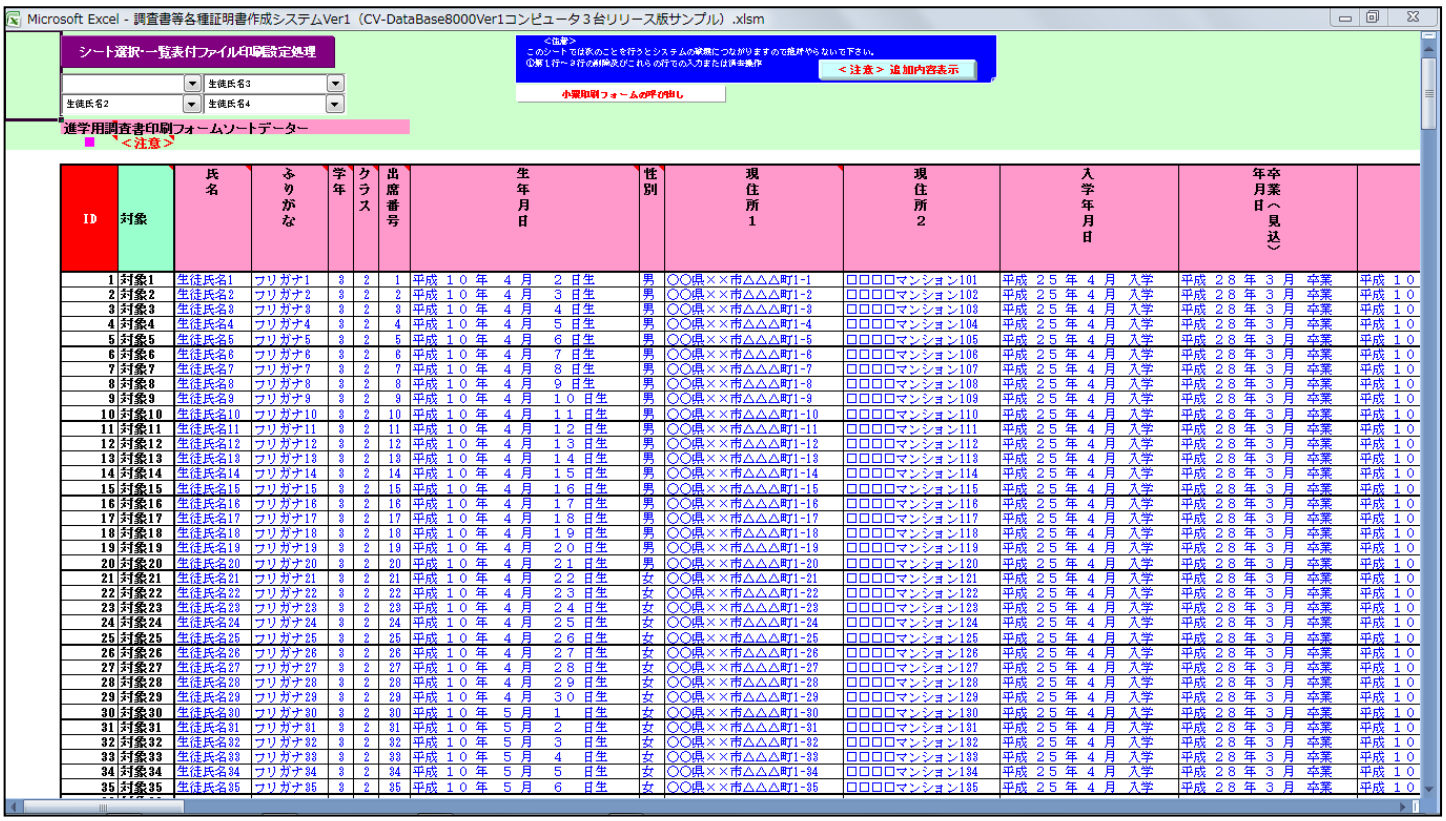


図 F6155



上の選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理により、処理対象のシート「進学用調査書印データー」の選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理前および選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理後の状況はそれぞれ下の図 F6156、図 F6157 のようになります。

図 F6156



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞
このシートでは次のことを行うとシステムの稼働につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または挿入操作

＜注意＞ 追加内容表示

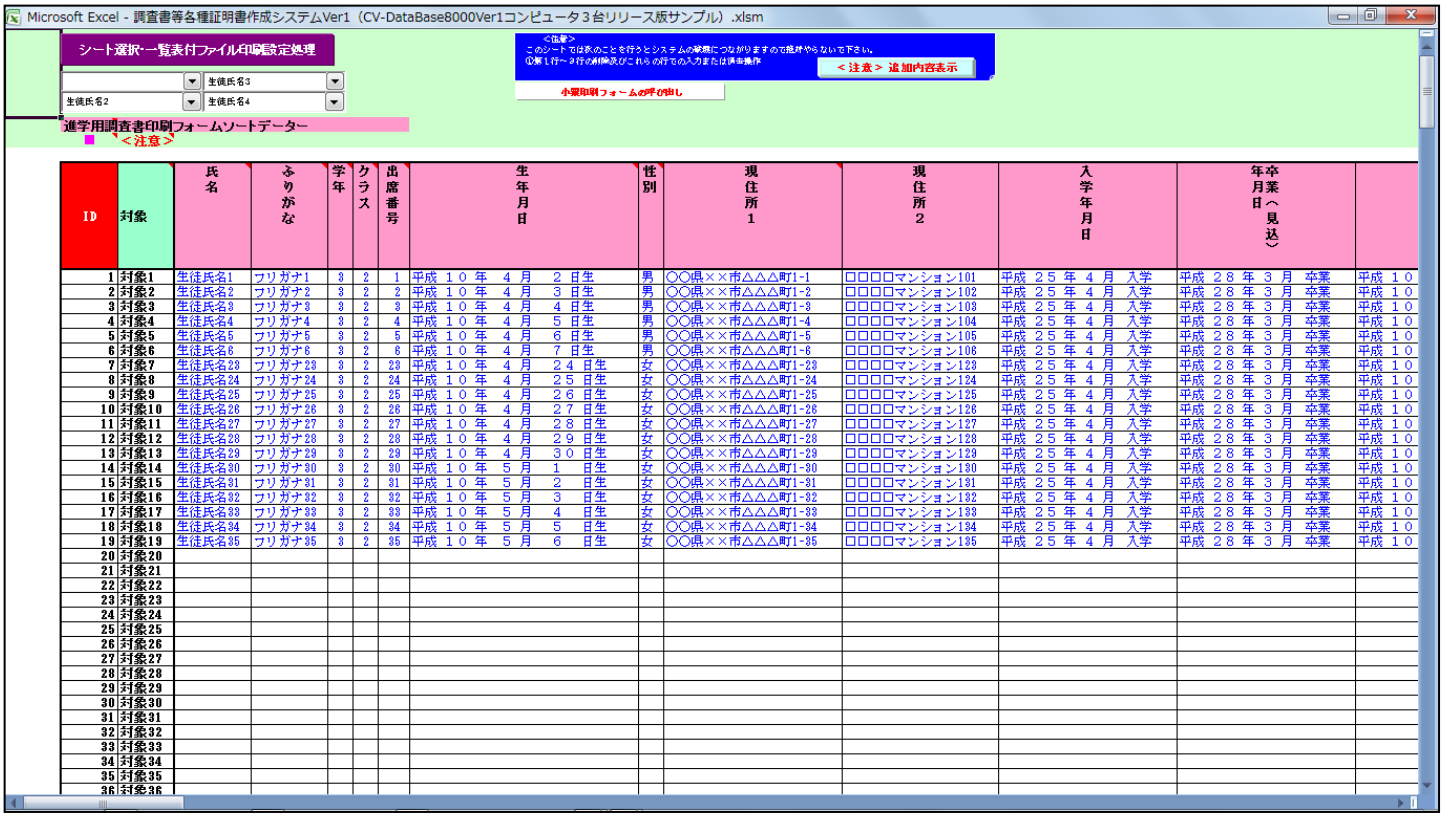
小票取得フォームの呼び出し

進学用調査書印刷フォームソートデーター

＜注意＞

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	2	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	2	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	2	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	2	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	2	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	2	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	2	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	2	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	2	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	2	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	2	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	2	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	2	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０

図 F6157



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞
このシートでは次のことを行うとシステムの稼働につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または挿入操作

＜注意＞ 追加内容表示

小票取得フォームの呼び出し

進学用調査書印刷フォームソートデーター

＜注意＞

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20												
21	対象21												
22	対象22												
23	対象23												
24	対象24												
25	対象25												
26	対象26												
27	対象27												
28	対象28												
29	対象29												
30	対象30												
31	対象31												
32	対象32												
33	対象33												
34	対象34												
35	対象35												
36	対象36												

更に上の図 F6156、図 F6157 の各段階でセル の部分をダブルクリックすると、それぞれ入力可能行数が下の図 F6158、図 F6159 のように表示されます。

図 F6158

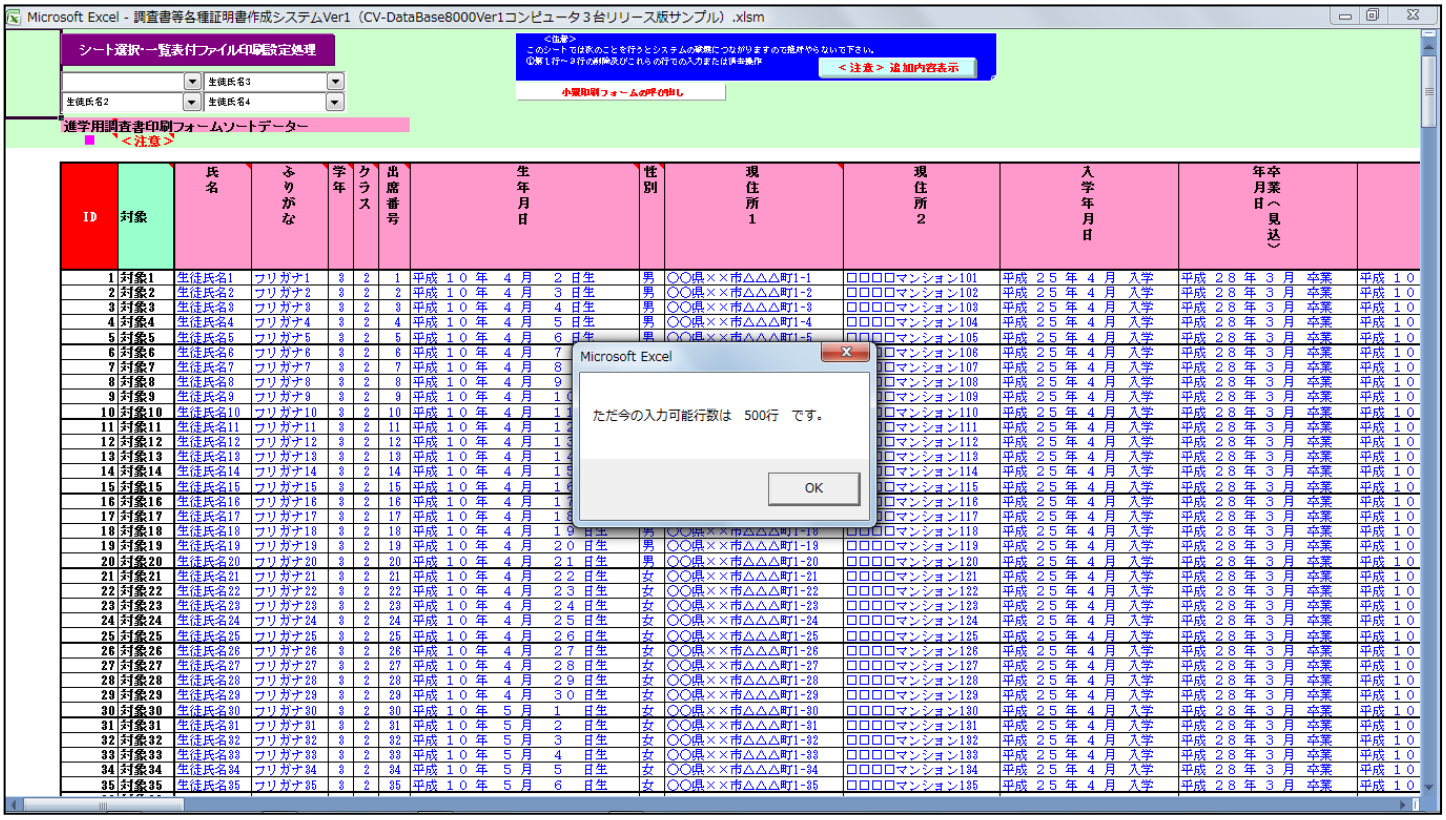
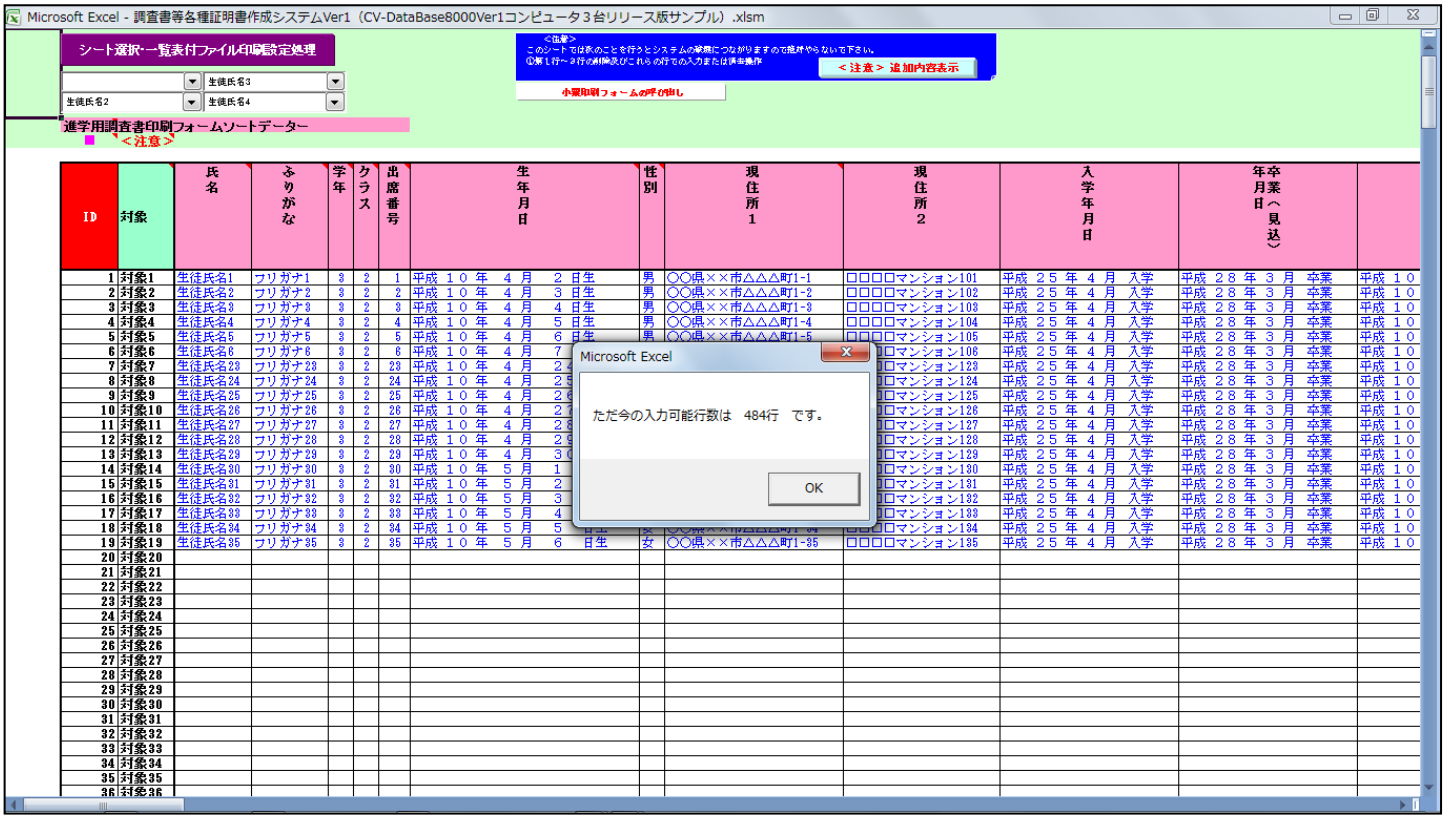


図 F6159



Ｂタブ Page2（印刷フォーム） 上の機能

選択した「編集シート」である「印刷フォーム」シートに「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

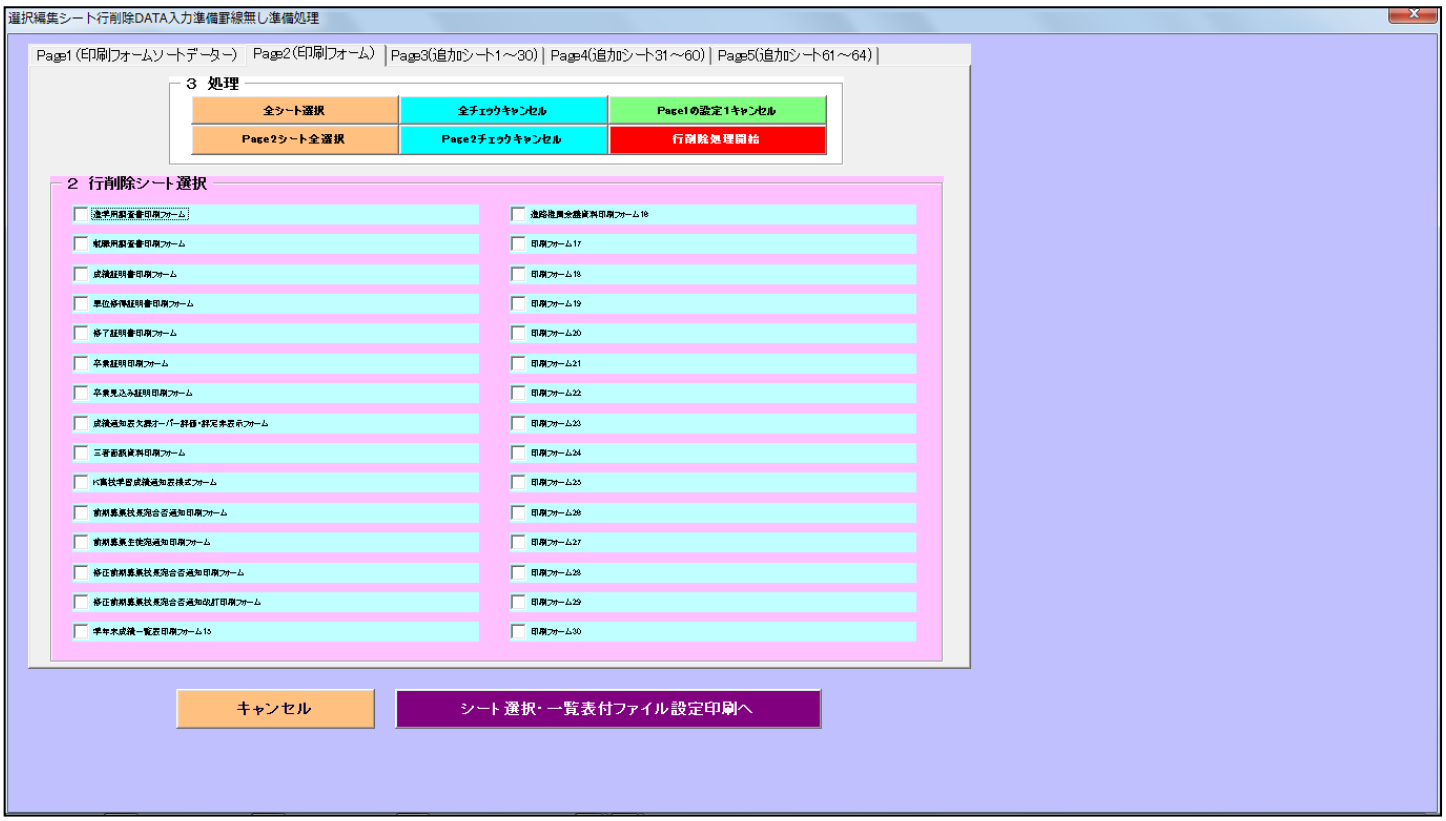
チェックボックス 印刷フォーム 1 ～ 印刷フォーム 30 による行挿入罫線区切り無し

DATA 入力準備処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「印刷フォーム 1」～「印刷フォーム 30」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

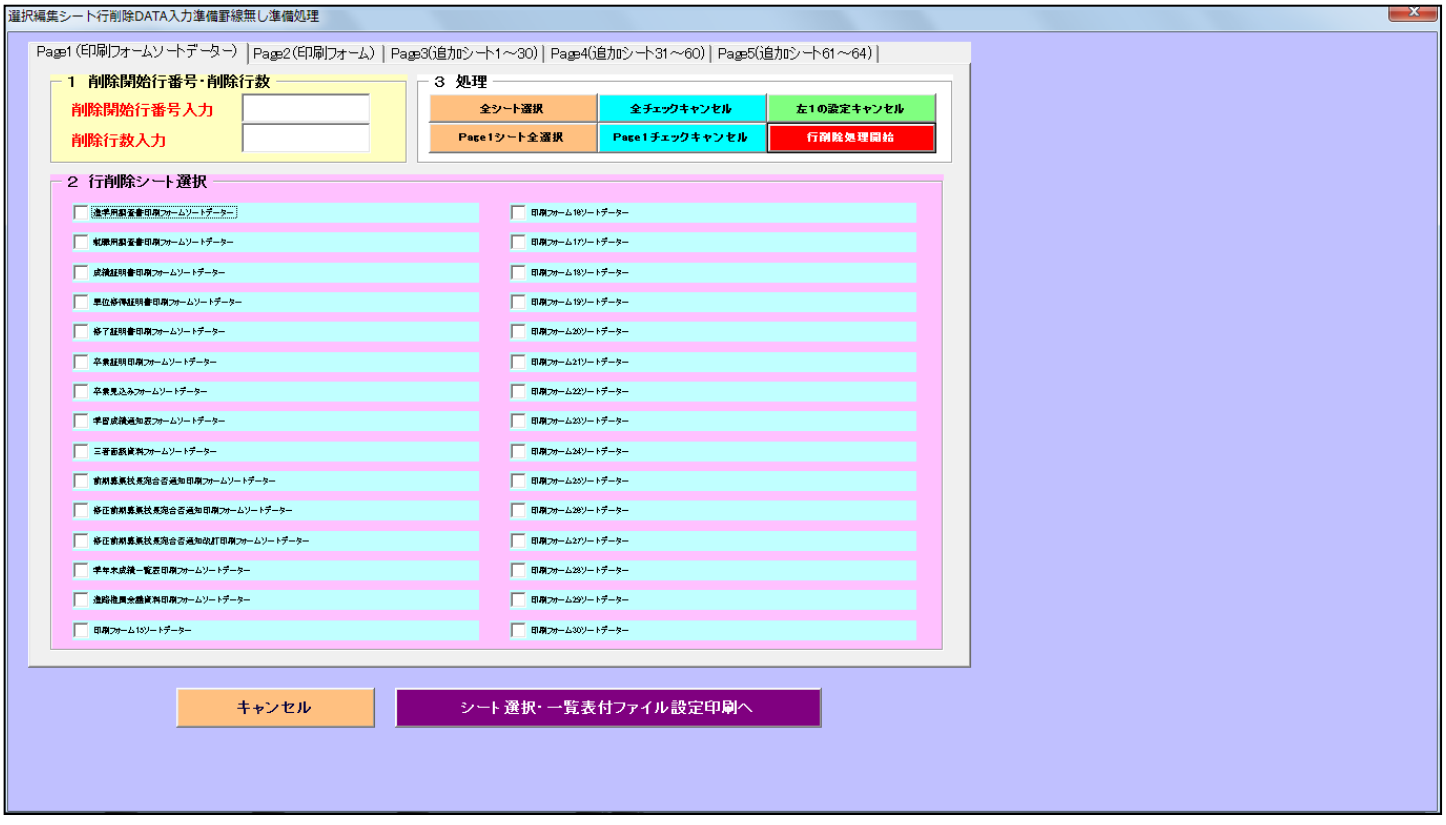
下の 図 F6160 はタブ「Page2（印刷フォーム）」の画面です。

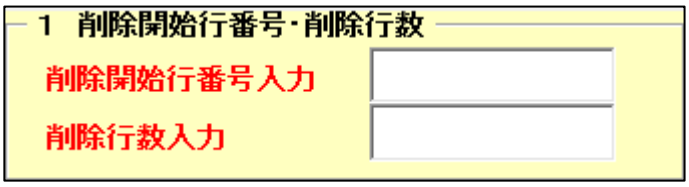
図 F6160



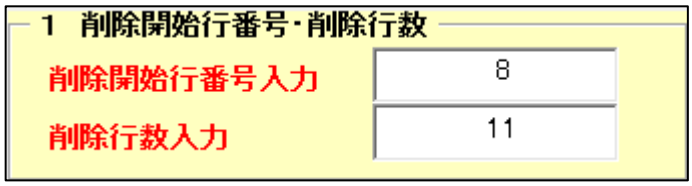
上の図 F6160 からタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択したのが下の図 F6161 の画面です。

図 F6161



上の図 F6161 の 

の部分に



と入力し、再びタブ「Page2（印刷フォーム）」を選択しチェックボックス

にチェックを入れて

とし、

上の図 F6161、図 F6160 の設定をそれぞれ下の図 F6162、図 F6163 のように行い、図 F6163 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理」が開始され、途中下の 図 F6164 のユーザーフォーム表示され更にその下の図 F6165 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理」が完了します。

図 F6162

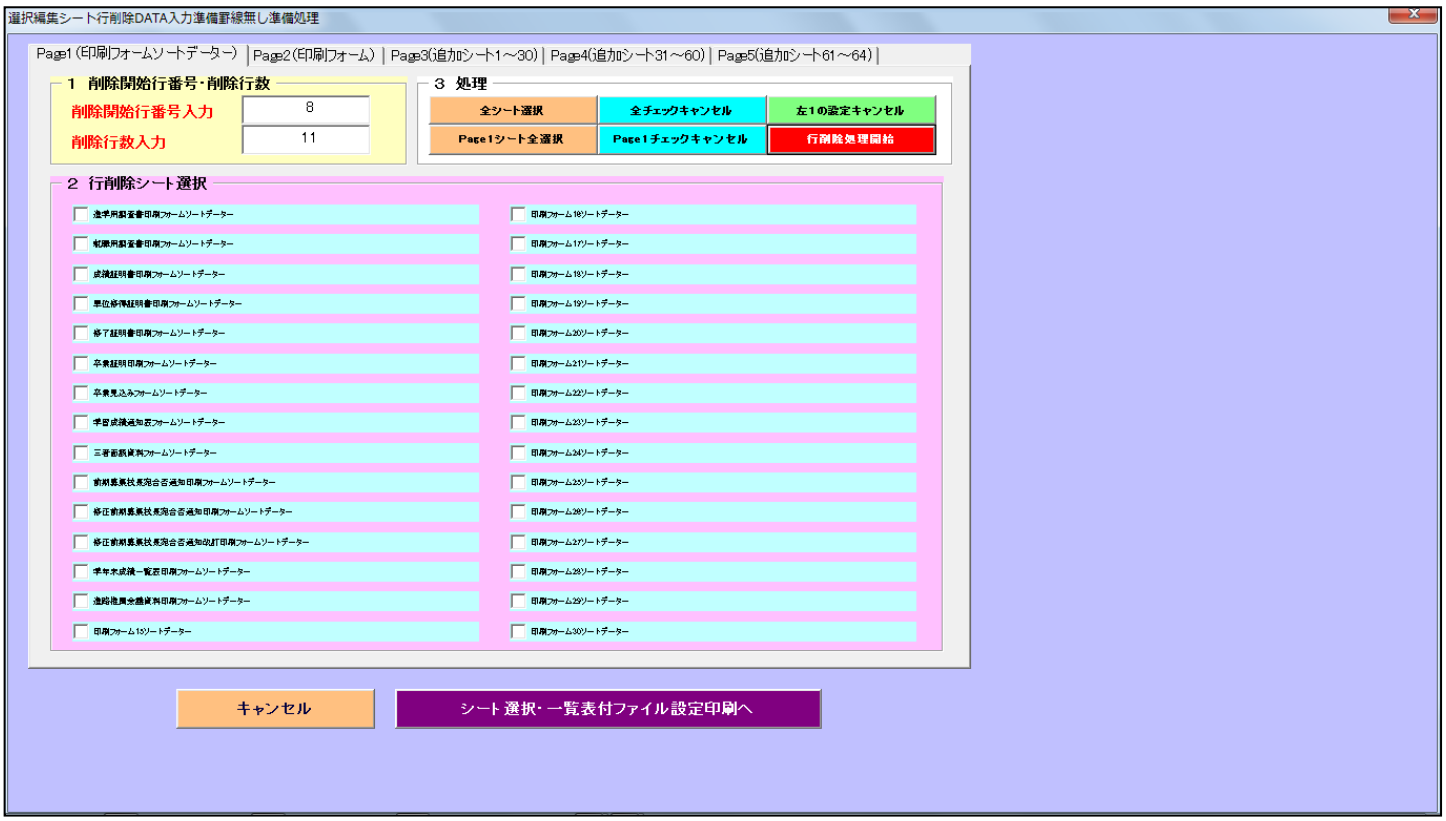


図 F6163

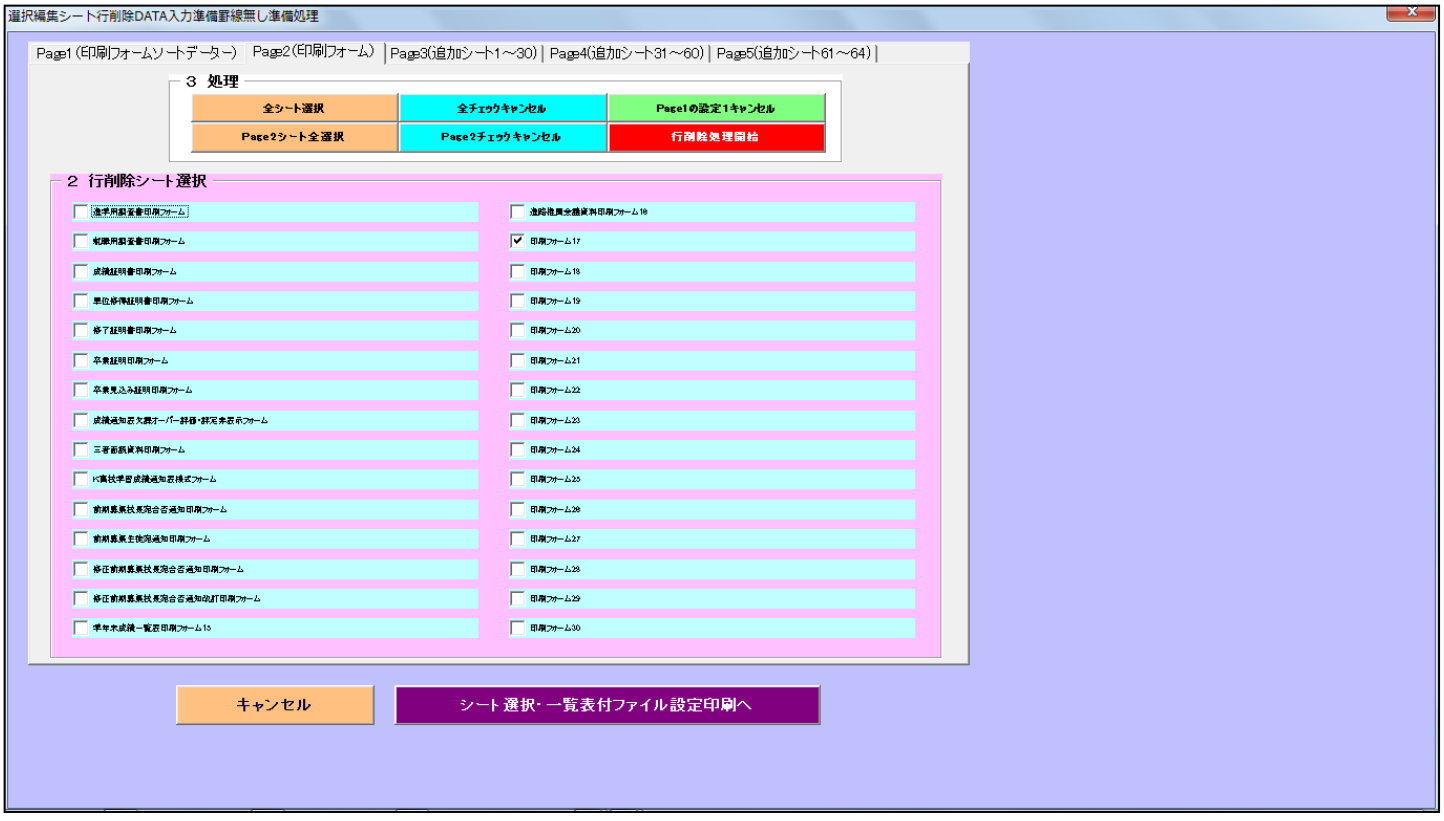


図 F6164

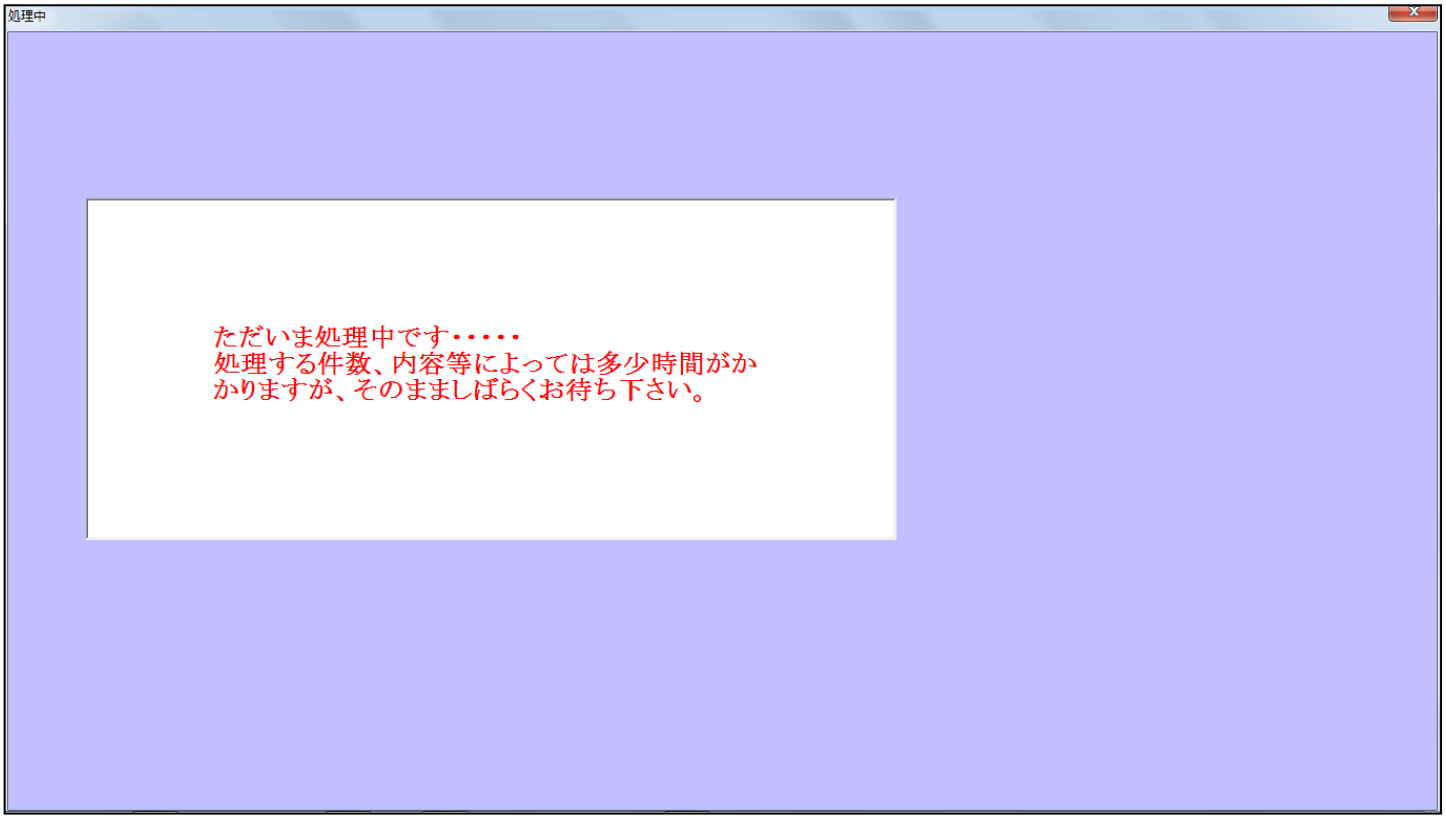
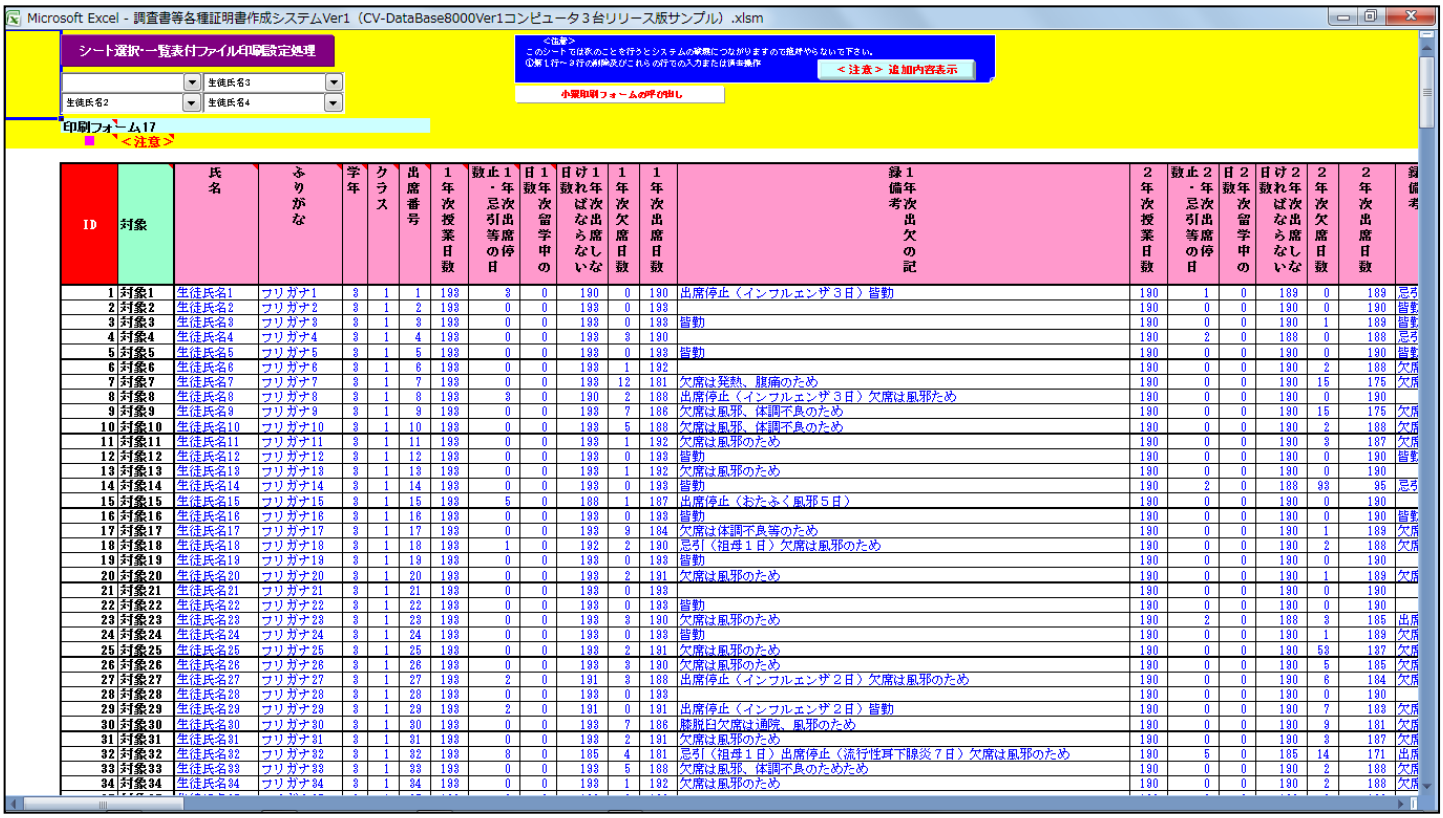


図 F6165

上の選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理により、処理対象のシート「印刷フォーム 17」の選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理前および選択編集シート行削除 DETA

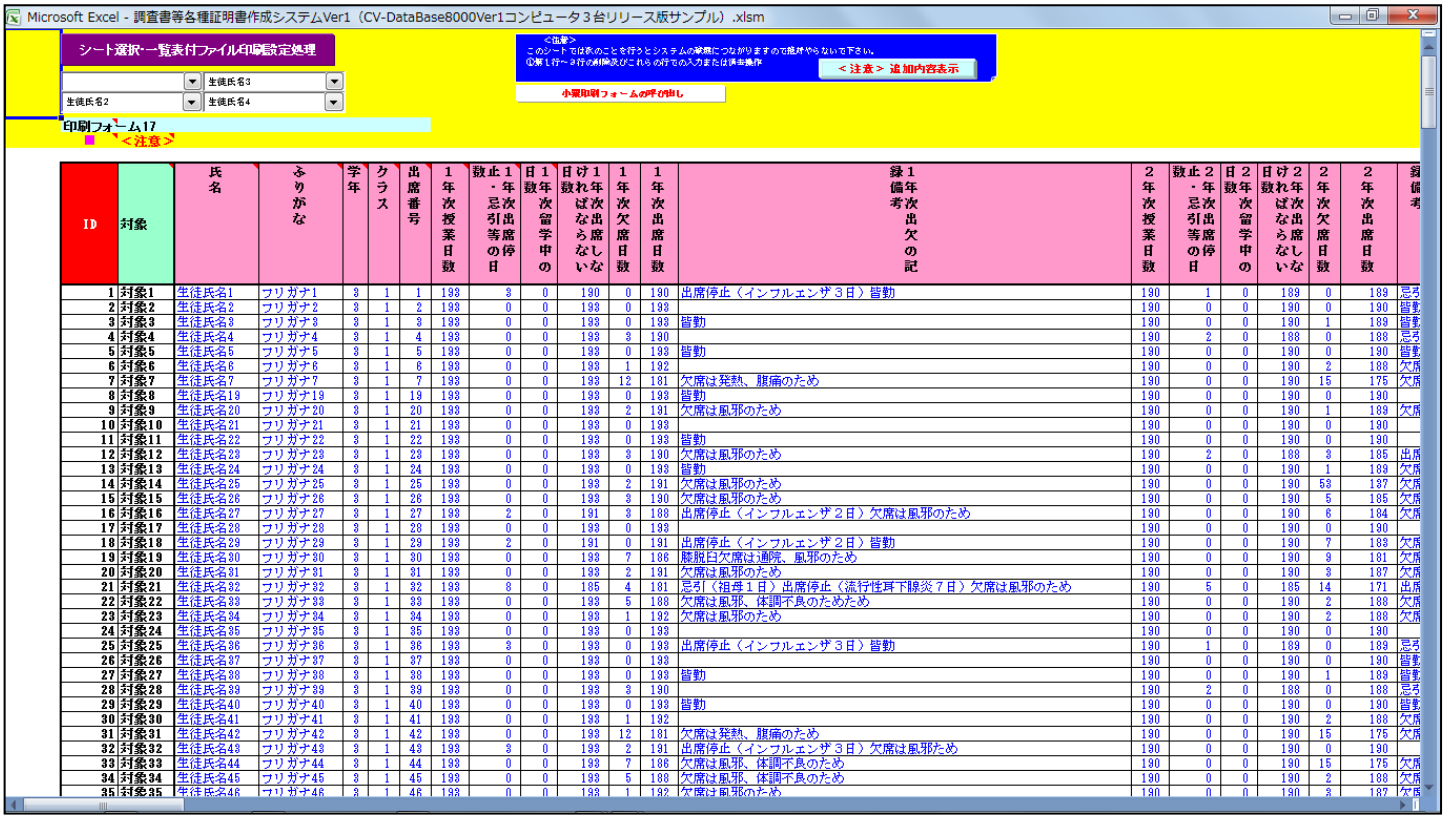
入力準備罫線無し準備処理後の状況はそれぞれ下の図 F6166、図 F6167 のようになります。ただし、この選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理実行前にあらかじめ「入力シート」であるシート「入力 AA5（調査書等出欠・コメント等）」の表データーを「印刷フォーム」シートである「印刷フォーム 17」このファイルシステム備わっているマクロ処理を用いて複写しております。

図 F6166

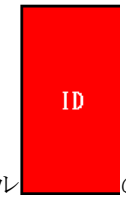


ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次出席停止・忌引等の日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次出席停止・忌引等の日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	記録備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	193	5	0	188	1	187	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	193	1	0	192	2	190	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	8	180	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	8	180	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	膝脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席

図 F6167



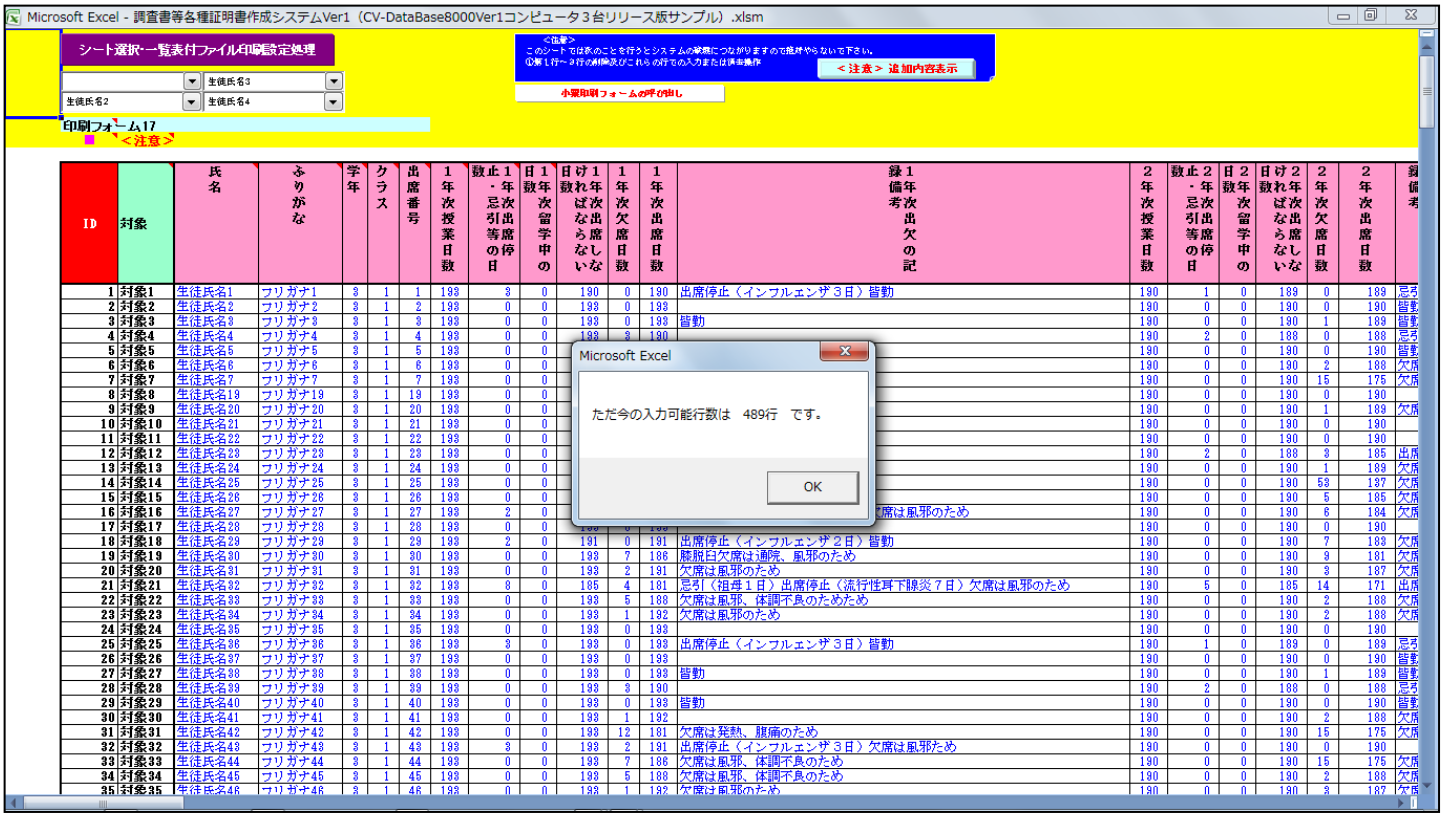
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次忌引等の停止・出席日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次忌引等の停止・出席日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	録備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
10	対象10	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
11	対象11	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
12	対象12	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
13	対象13	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
14	対象14	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
15	対象15	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
16	対象16	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	3	188	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
17	対象17	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
18	対象18	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
19	対象19	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	鹿脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
20	対象20	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
21	対象21	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
22	対象22	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
23	対象23	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
24	対象24	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
25	対象25	生徒氏名36	フリガナ36	3	1	36	193	3	0	193	0	193	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
26	対象26	生徒氏名37	フリガナ37	3	1	37	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
27	対象27	生徒氏名38	フリガナ38	3	1	38	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
28	対象28	生徒氏名39	フリガナ39	3	1	39	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
29	対象29	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
30	対象30	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
31	対象31	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
32	対象32	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43	193	3	0	193	2	191	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
33	対象33	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
34	対象34	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
35	対象35	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席



更に上の図 F6166、図 F6167 の各段階でセル の部分をダブルクリックすると、それぞれ入力可能行数が下の図 F6168、図 F6169 のように表示されます。

図 F6168

図 F6169



Ｃタブ Page4(追加シート 1～30)上の機能

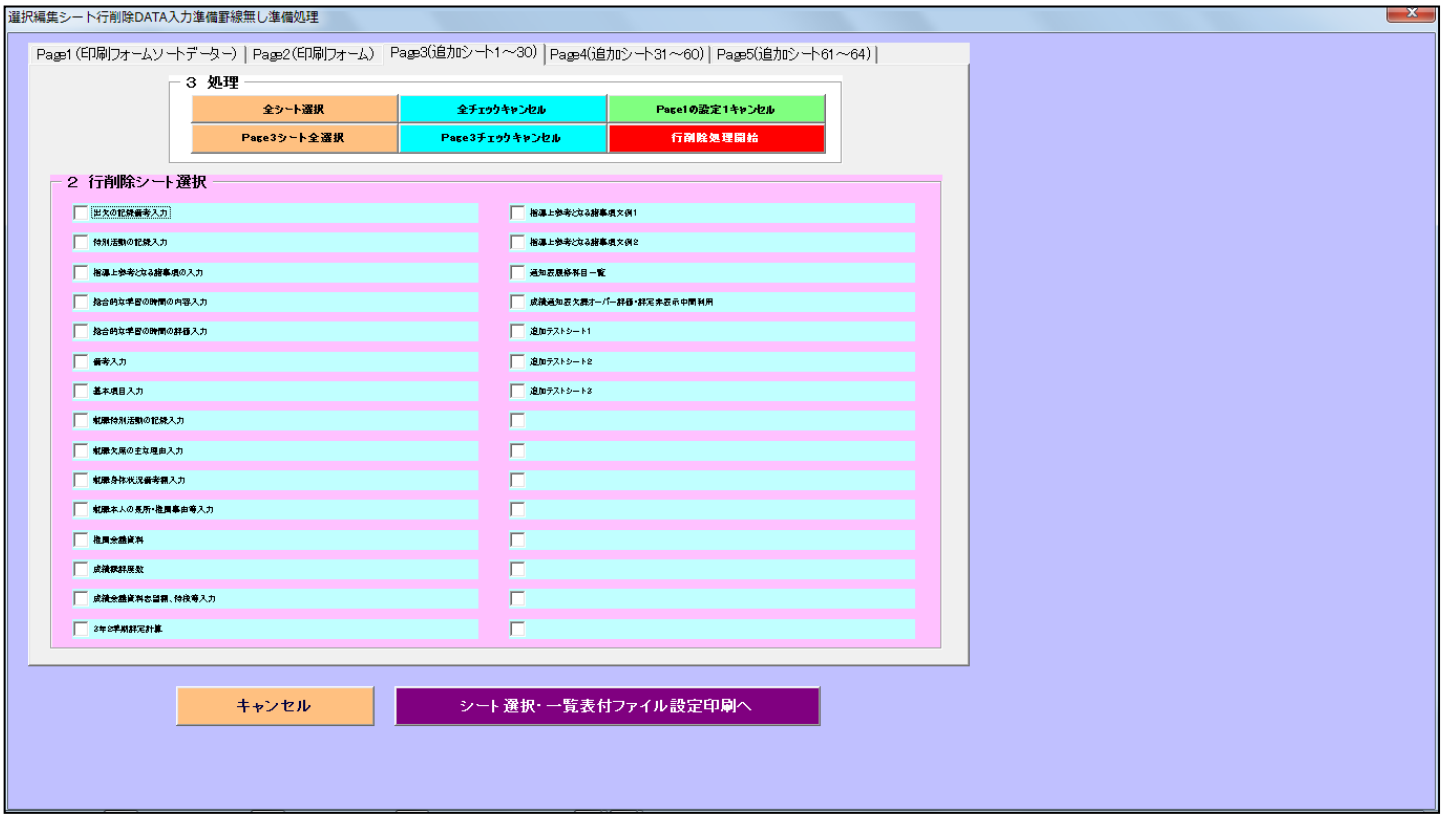
選択した「編集シート」である「追加シート 1～30」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

チェックボックス追加シート 1～追加シート 30による行挿入罫線区切り無し
DATA 入力準備処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「追加シート 1」～「追加シート 30」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

下の図 F6170 はタブ「Page3(追加シート 1～30)」の画面です。

図 F6170



下の図 F6171 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「設定シート等選択、処理呼出１」の画面ですが、この画面のコマンドボタン 追加ワークシート名設定 をクリックすると、更にその下の図 F6172 のようにシート「追加ワークシート名設定」が選択されます。

タブ「Page3(追加シート 1～30)」を用いて「選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理」が行えるのは、図 F6172 の□内のセルを用いてこのシステムに備わったマクロによって作成した「追加シート」のうち、「入力シート」表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写したシートに対してのみです。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能ｃ シートの追加処理能ｄ 追加シート名の変更処理機能

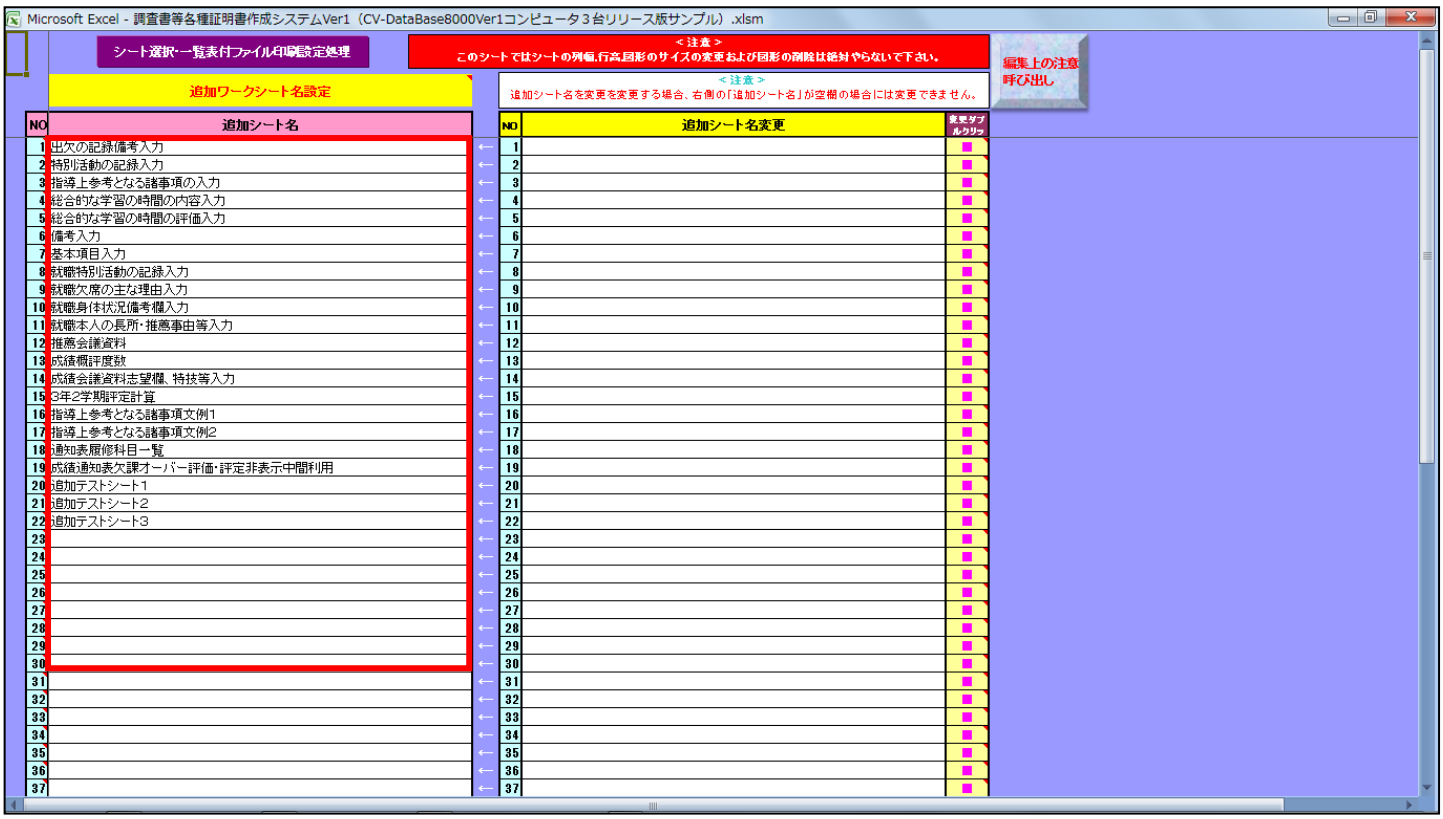
の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6171

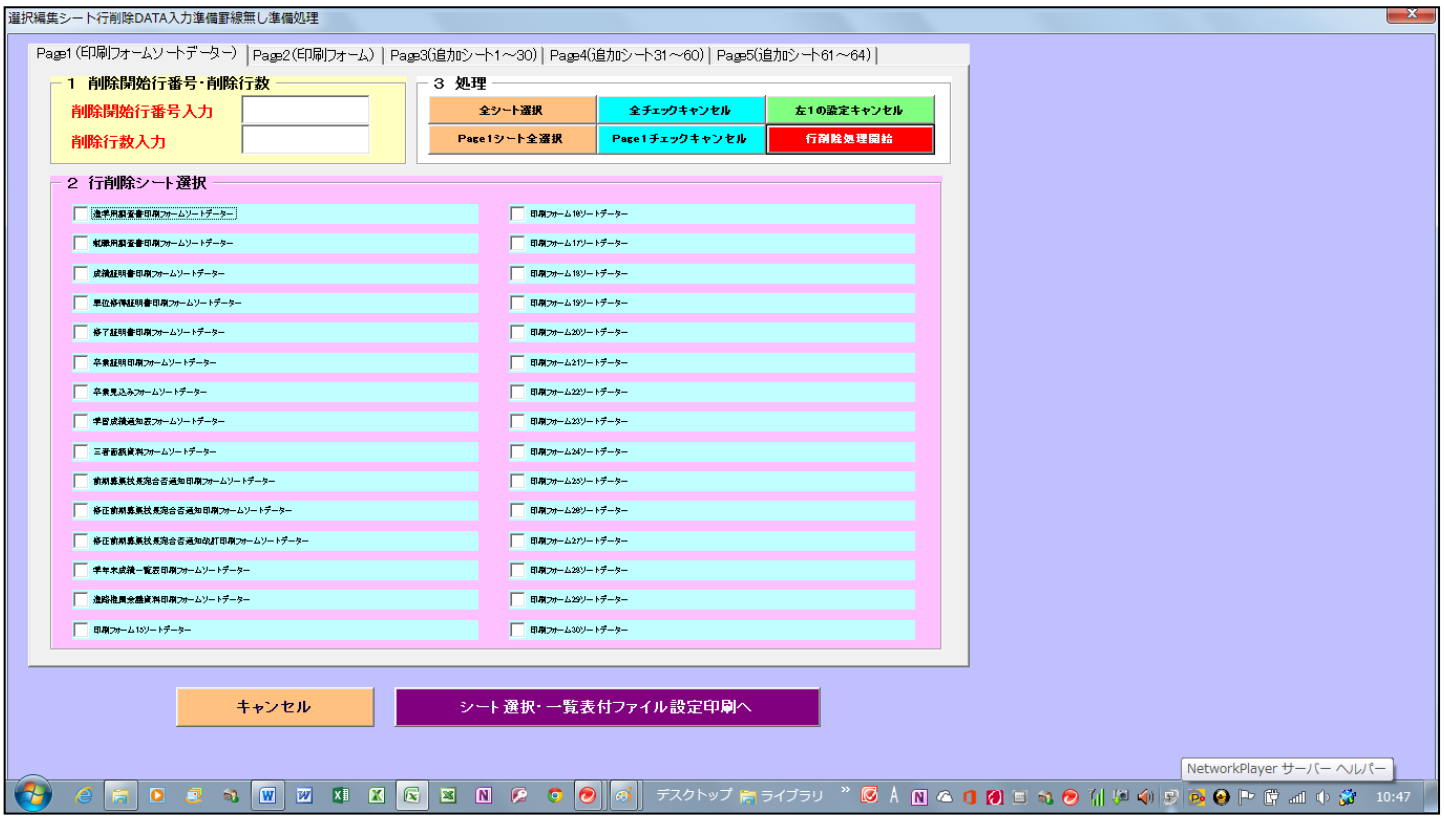
図 F6172

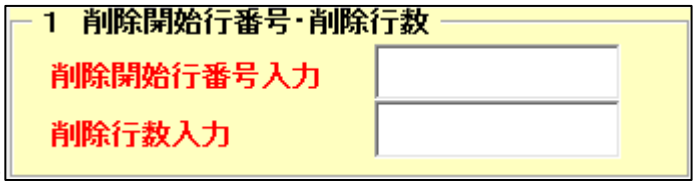


それではこれからチェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30による選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理機能の説明を始めます。

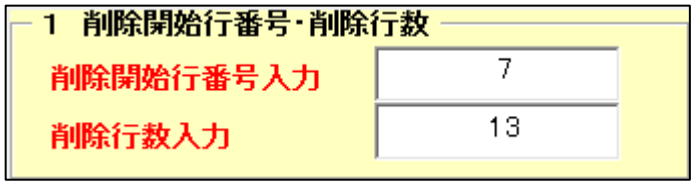
上の図 F6170からタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択したのが下の図 F6173の画面です。

図 F6173

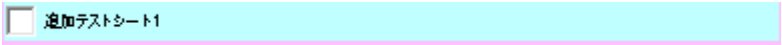


上の図 F6173 の 

の部分に



と入力し、再びタブ「Page3(追加シート 1～30)」を選択しチェックボックス



にチェックを入れ

とし、

上の 図 F6173、図 F6170 の設定をそれぞれ下の図 F6174、図 F6175 のように行い、図 F6175 のコマンドボタン

をクリックすると選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理が開始され、途中 図 F6176 のユーザーフォーム表示され図 F6177 のユーザーフォームが表示されたら選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理が完了します。

図 F6174

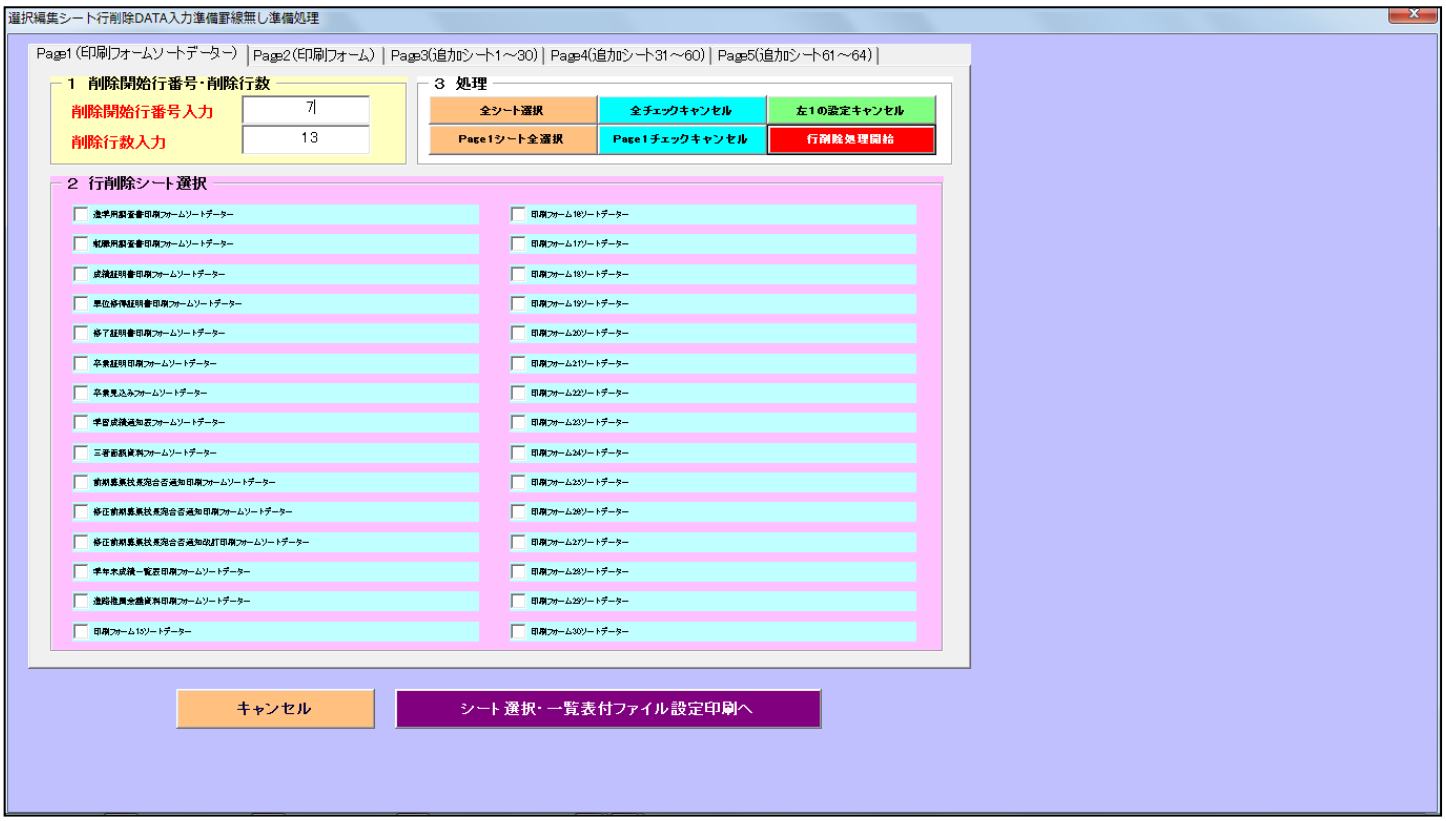


図 F6175

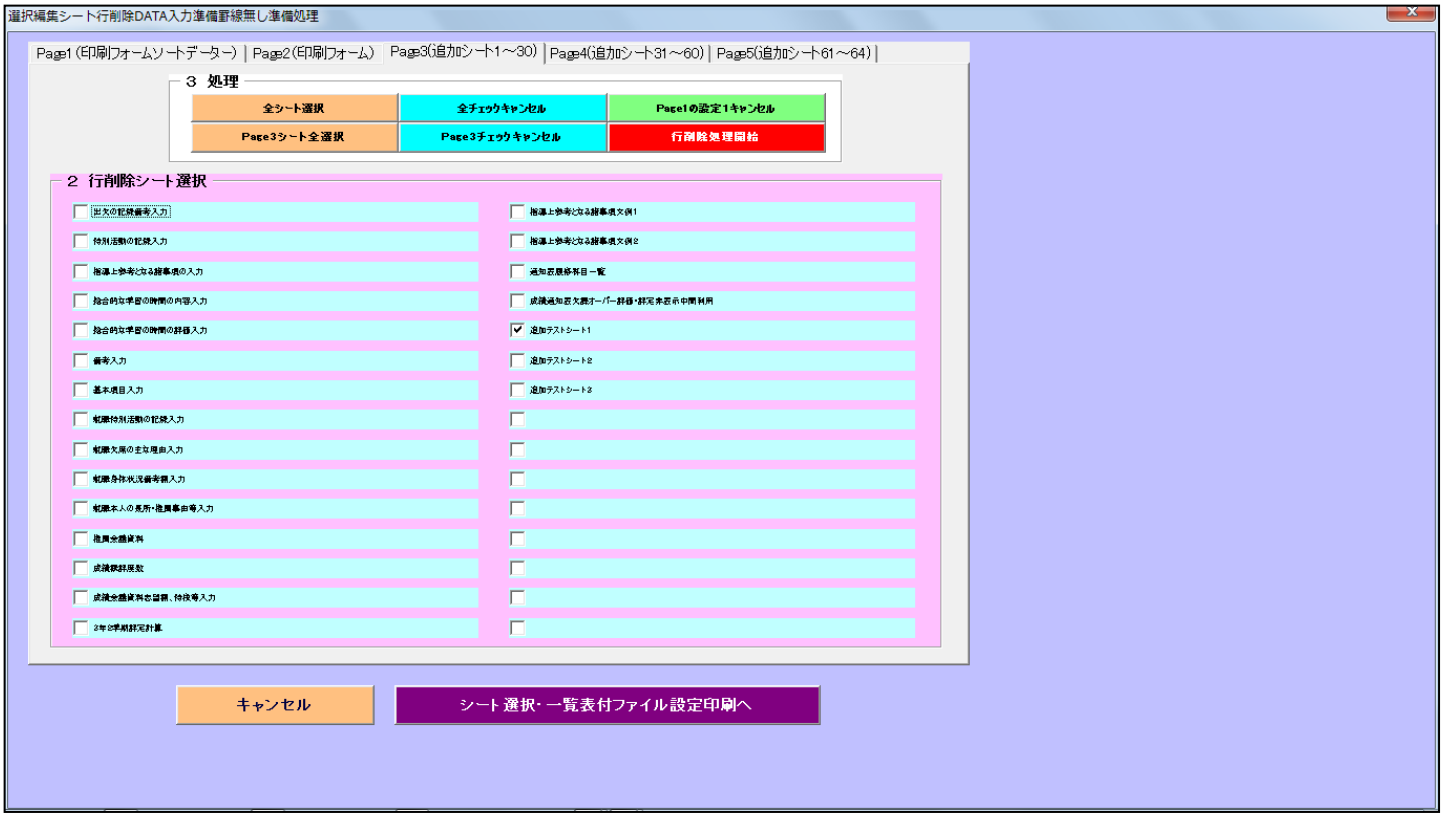


図 F6176

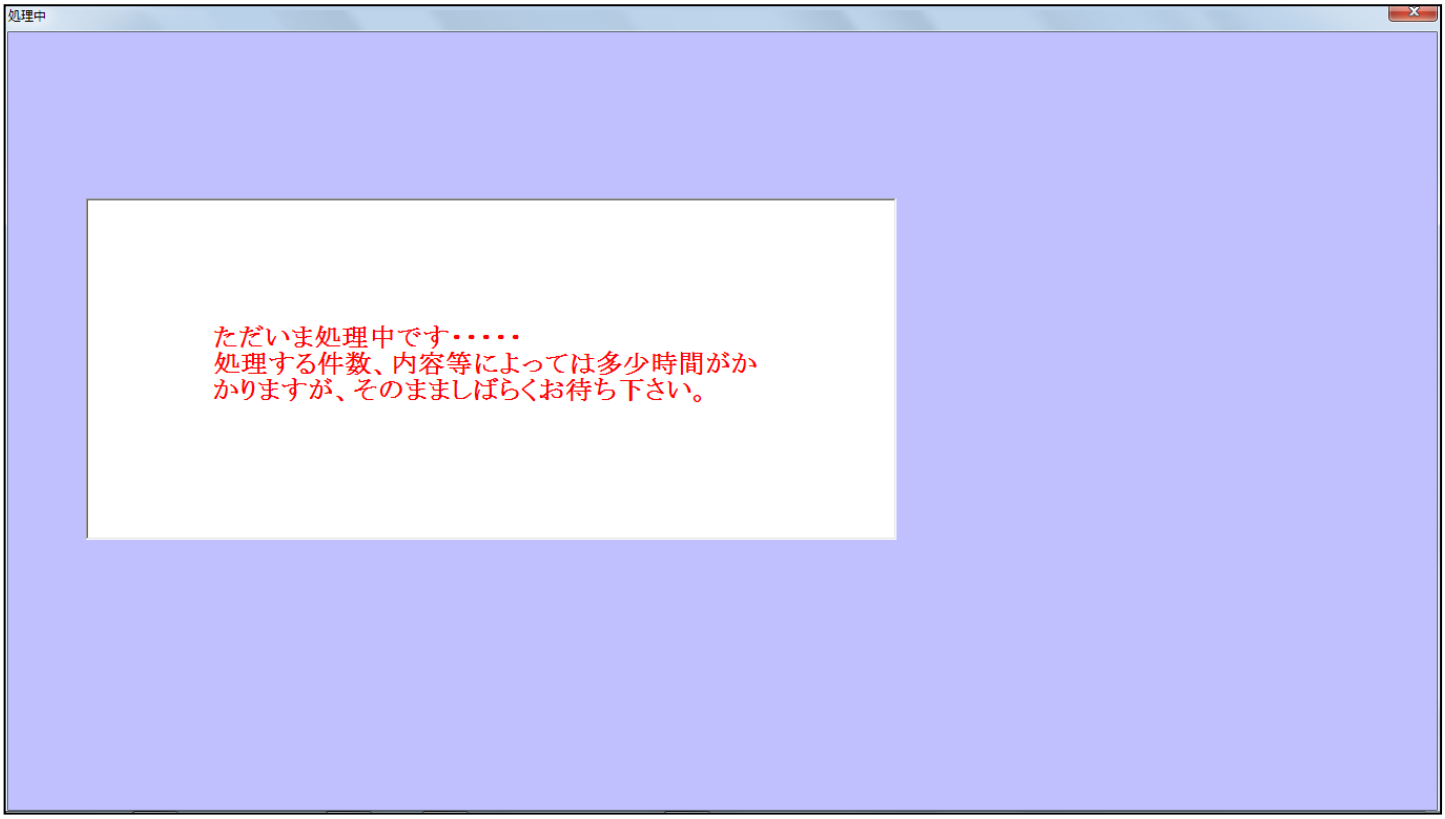
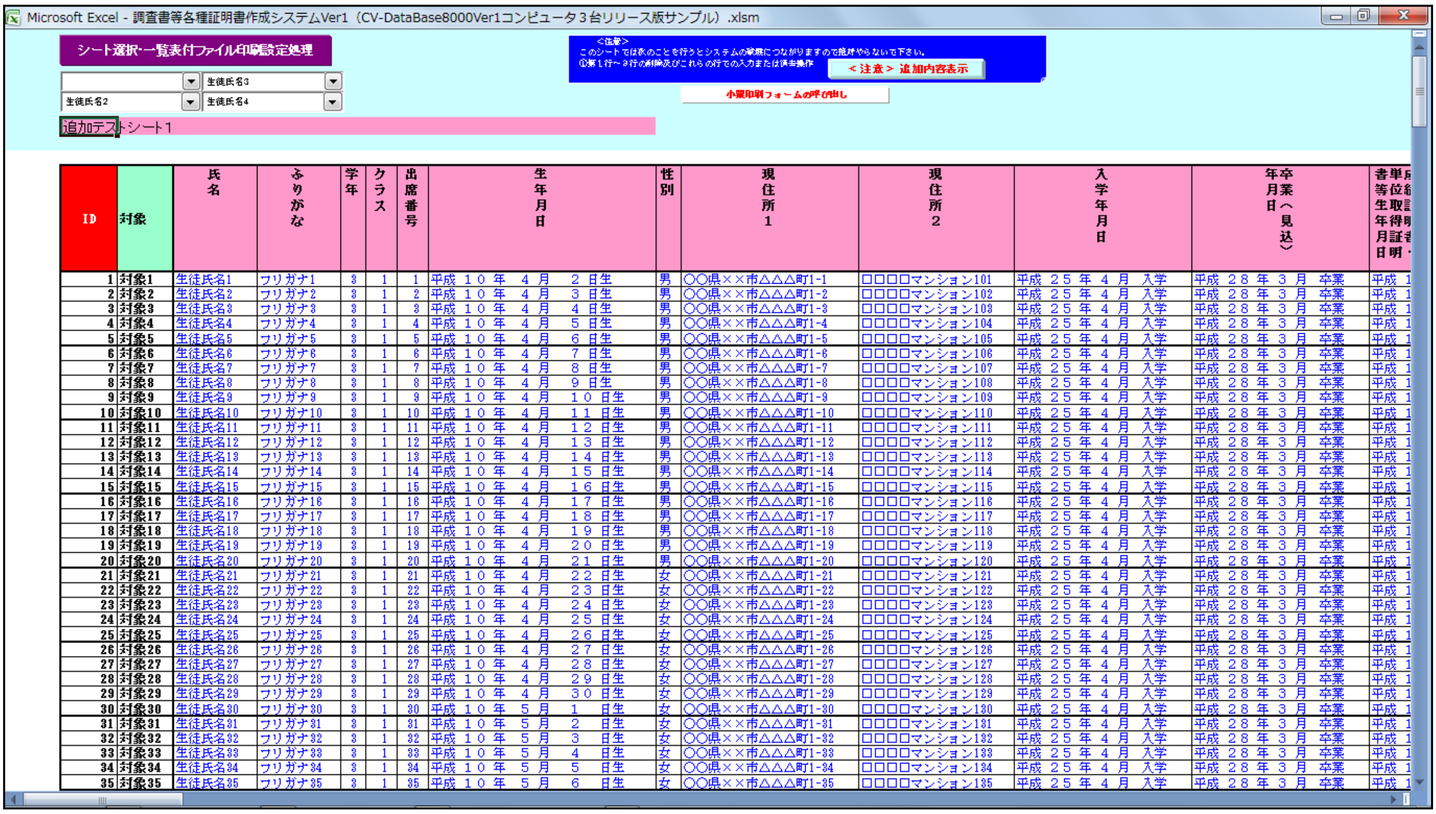


図 F6177

上の選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理により、処理対象のシート「追加テストシート１」の選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理前および選択編集シート行削除

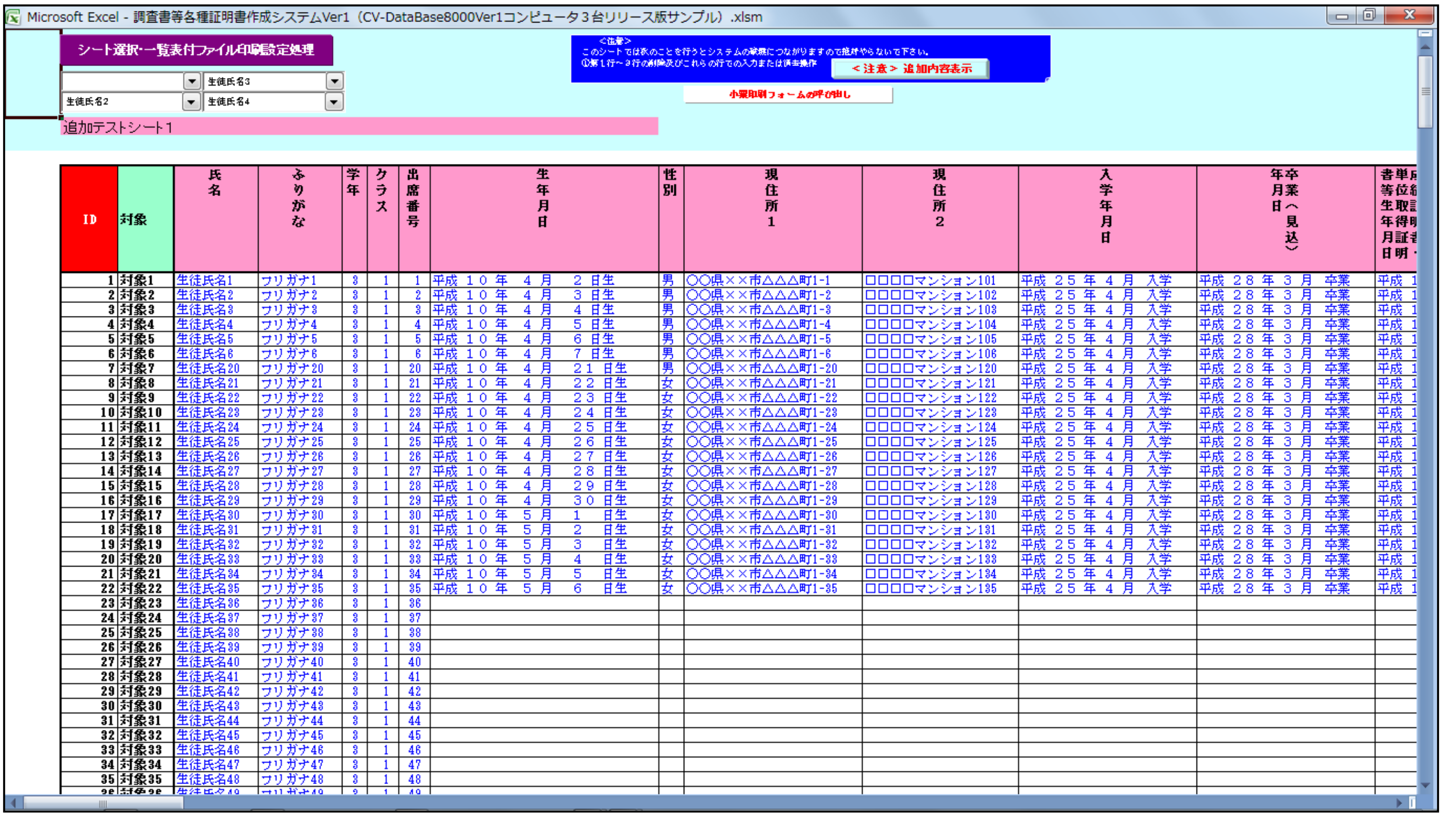
DETA 入力準備罫線無し準備処理後の状況はそれぞれ下の図 F6178、図 F6179 のようになります。ただし、画面は見易くするために、全画面表示で表示倍率を 75%に設定したものです。

図 F6178

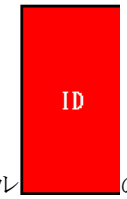


ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業年月日（見込）	単位取得証明書等生年月日…
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成 １０ 年 ４ 月 ２ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成 １０ 年 ４ 月 ３ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成 １０ 年 ４ 月 ４ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成 １０ 年 ４ 月 ５ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成 １０ 年 ４ 月 ６ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成 １０ 年 ４ 月 ７ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成 １０ 年 ４ 月 ８ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成 １０ 年 ４ 月 ９ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成 １０ 年 ４ 月 １０ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成 １０ 年 ４ 月 １１ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成 １０ 年 ４ 月 １２ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成 １０ 年 ４ 月 １３ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成 １０ 年 ４ 月 １４ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成 １０ 年 ４ 月 １５ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成 １０ 年 ４ 月 １６ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成 １０ 年 ４ 月 １７ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成 １０ 年 ４ 月 １８ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成 １０ 年 ４ 月 １９ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成 １０ 年 ４ 月 ２０ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成 １０ 年 ４ 月 ２１ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成 １０ 年 ４ 月 ２２ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成 １０ 年 ４ 月 ２３ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成 １０ 年 ４ 月 ２４ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成 １０ 年 ４ 月 ２５ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成 １０ 年 ４ 月 ２６ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成 １０ 年 ４ 月 ２７ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成 １０ 年 ４ 月 ２８ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成 １０ 年 ４ 月 ２９ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成 １０ 年 ４ 月 ３０ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成 １０ 年 ５ 月 １ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成 １０ 年 ５ 月 ２ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成 １０ 年 ５ 月 ３ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成 １０ 年 ５ 月 ４ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成 １０ 年 ５ 月 ５ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成 １０ 年 ５ 月 ６ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1

図 F6179



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業年月日（見込）	単位取得証明書等生年月日…
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成 １０ 年 ４ 月 ２ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成 １０ 年 ４ 月 ３ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成 １０ 年 ４ 月 ４ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成 １０ 年 ４ 月 ５ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成 １０ 年 ４ 月 ６ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成 １０ 年 ４ 月 ７ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
7	対象7	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成 １０ 年 ４ 月 ２１ 日生	男	〇〇県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
8	対象8	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成 １０ 年 ４ 月 ２２ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
9	対象9	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成 １０ 年 ４ 月 ２３ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
10	対象10	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成 １０ 年 ４ 月 ２４ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
11	対象11	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成 １０ 年 ４ 月 ２５ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
12	対象12	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成 １０ 年 ４ 月 ２６ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
13	対象13	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成 １０ 年 ４ 月 ２７ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
14	対象14	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成 １０ 年 ４ 月 ２８ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
15	対象15	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成 １０ 年 ４ 月 ２９ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
16	対象16	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成 １０ 年 ４ 月 ３０ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
17	対象17	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成 １０ 年 ５ 月 １ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
18	対象18	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成 １０ 年 ５ 月 ２ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
19	対象19	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成 １０ 年 ５ 月 ３ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
20	対象20	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成 １０ 年 ５ 月 ４ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
21	対象21	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成 １０ 年 ５ 月 ５ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
22	対象22	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成 １０ 年 ５ 月 ６ 日生	女	〇〇県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
23	対象23	生徒氏名36	フリガナ36	3	1	36							
24	対象24	生徒氏名37	フリガナ37	3	1	37							
25	対象25	生徒氏名38	フリガナ38	3	1	38							
26	対象26	生徒氏名39	フリガナ39	3	1	39							
27	対象27	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40							
28	対象28	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41							
29	対象29	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42							
30	対象30	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43							
31	対象31	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44							
32	対象32	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45							
33	対象33	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46							
34	対象34	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47							
35	対象35	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48							
36	対象36	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49							

ただし、上の図 F6178、図 F6179 の各段階でセル 

の部分をダブルクリックしても入力可能行数は表示できませんのでご承知おきください。

Dタブ Page4(追加シート 31～60) 上の機能

選択した「編集シート」である「追加シート 31～60」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

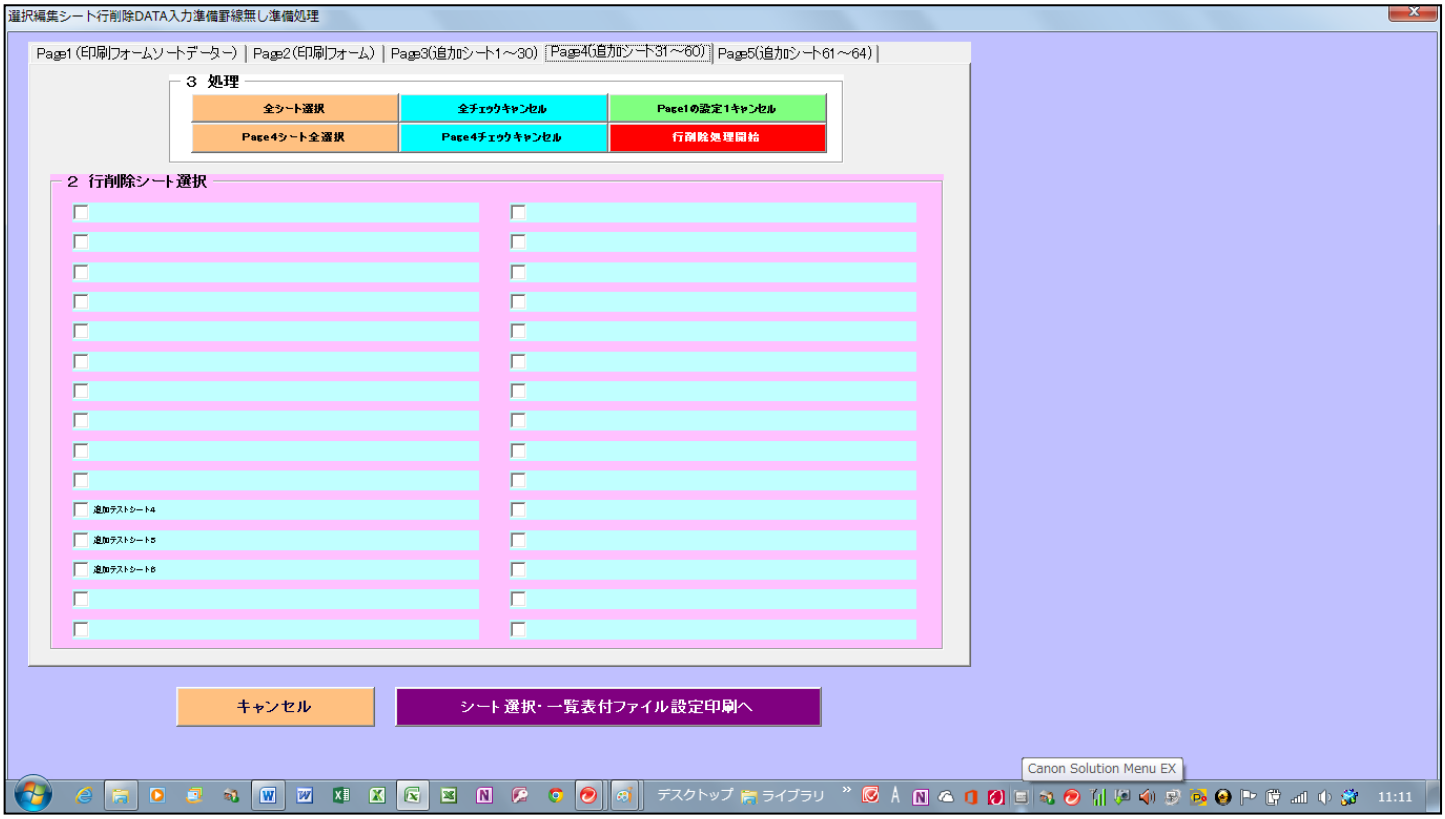
チェックボックス 追加シート 31 ～ 追加シート 60 による行削除罫線区切り

DATA 入力準備処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「追加シート 31」～「追加シート 60」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

下の図 F6180 はタブ「Page4(追加シート 31～60)」の画面です。

図 F6180



下の図 F6181 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「設定シート等選択、処理呼出１」の画面ですが、この画面のコマンドボタン 追加ワークシート名設定 をクリックすると、更にその下の図 F6182 のようにシート「追加ワークシート名設定」が選択されます。

図 F6182 はウィンドウ枠を固定し下側にスクロールした画面です。

タブ「Page4(追加シート 31～60)」を用いて「選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理」が行えるのは、図 F6182 の□内のセルを用いてこのシステムに備わったマクロによって作成した「追加シート」のうち、「入力シート」表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写したシートに対してのみです。

なお、このシステムに備わったマクロによって「追加シート」の作成方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能ｃ シートの追加処理能ｄ 追加シート名の変更処理機能

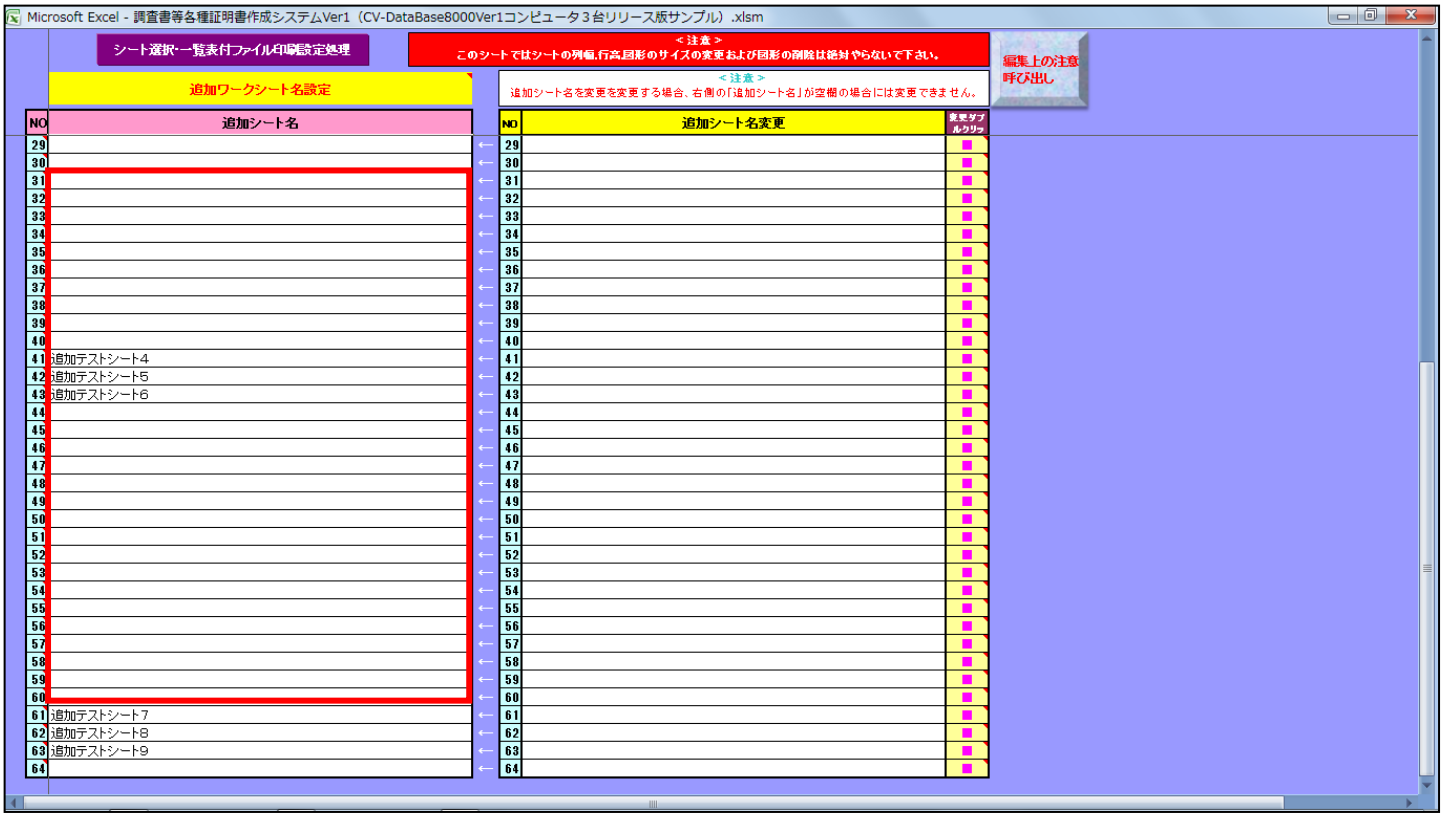
の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6181

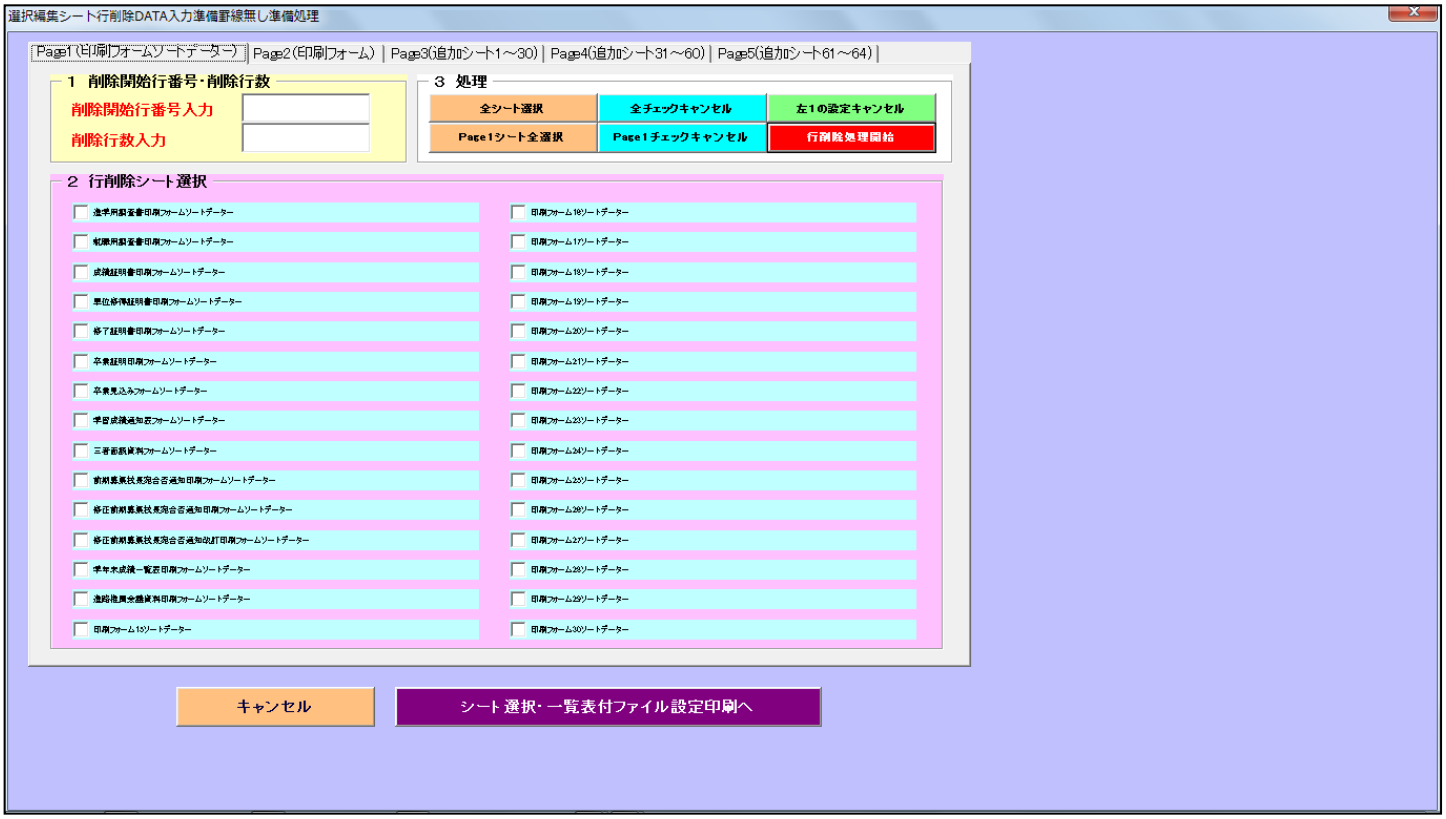
図 F6182

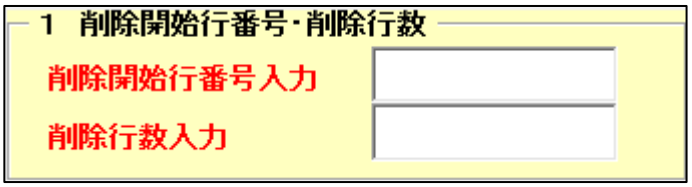


それではこれからチェックボックス印刷フォーム 31～印刷フォーム 60 による選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理の説明を始めます。

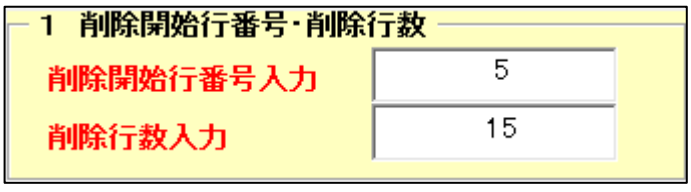
上の図 F6180 からタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択したのが下の図 F6183 の画面です。

図 F6183



上の図 F6183 の 

の部分に



と入力し、再びタブ「Page4(追加シート 31～60)」を選択しチェックボックス

にチェックを入れ

とし、

上の 図 F183、図 F6180 の設定をそれぞれ下の図 F6184、図 F6185 のように行い、図 F6185 のコマンドボタン

をクリックすると選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無

し準備処理が開始され、途中 図 F6186 のユーザーフォーム表示され図 F6187 のユーザーフォームが表示されたら選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理が完了します。

図 F6184

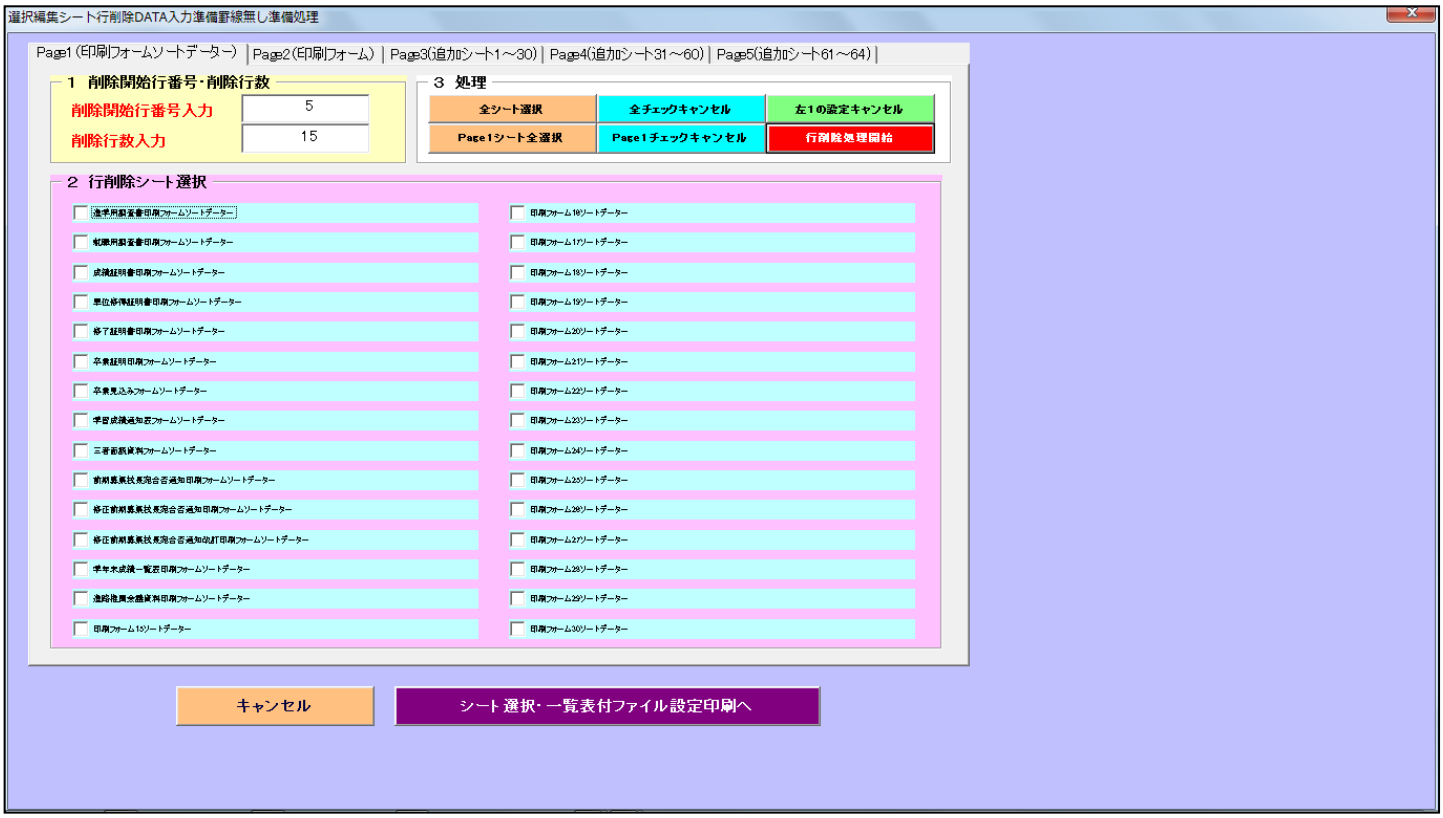


図 F6185

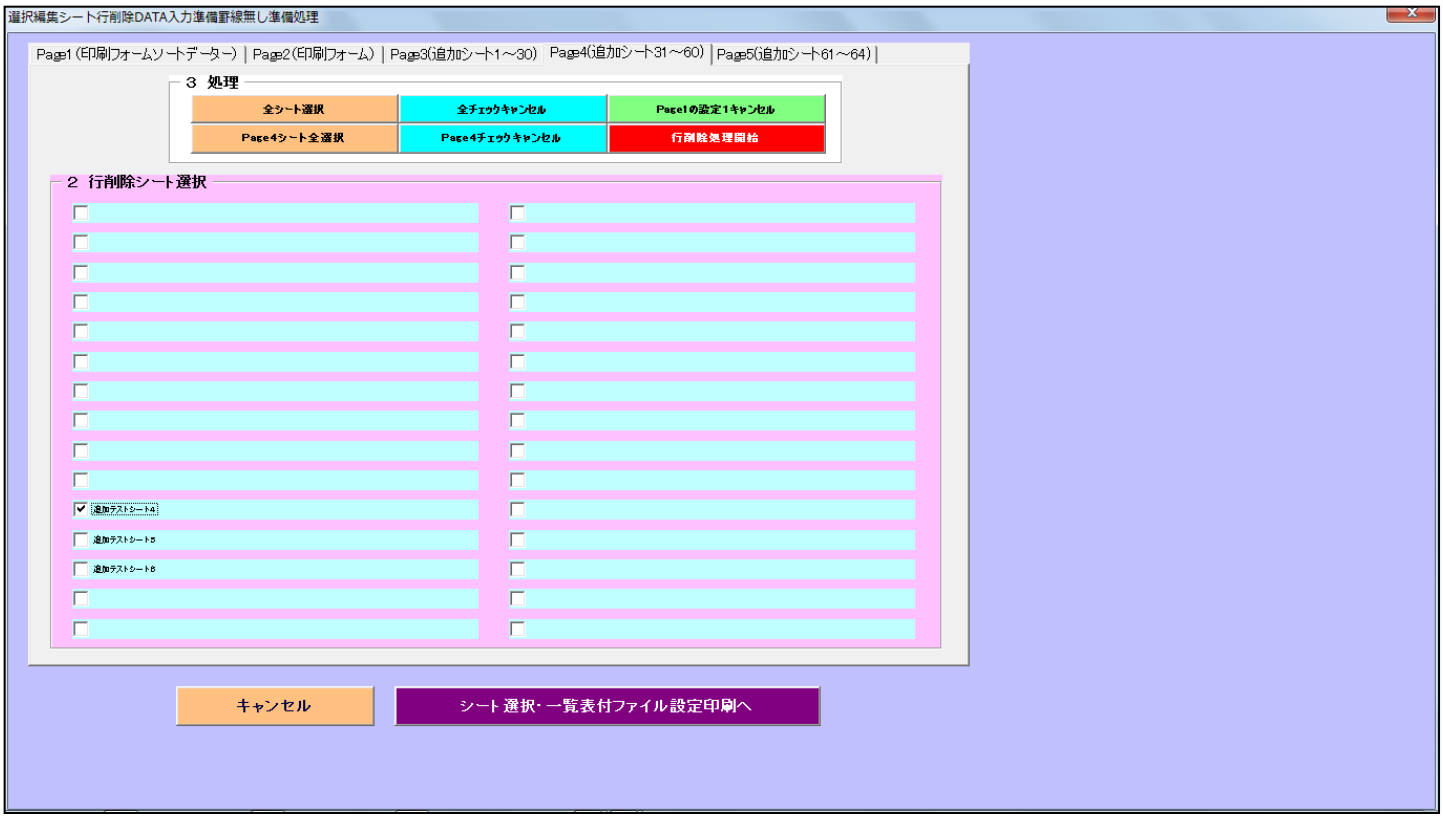


図 F6186

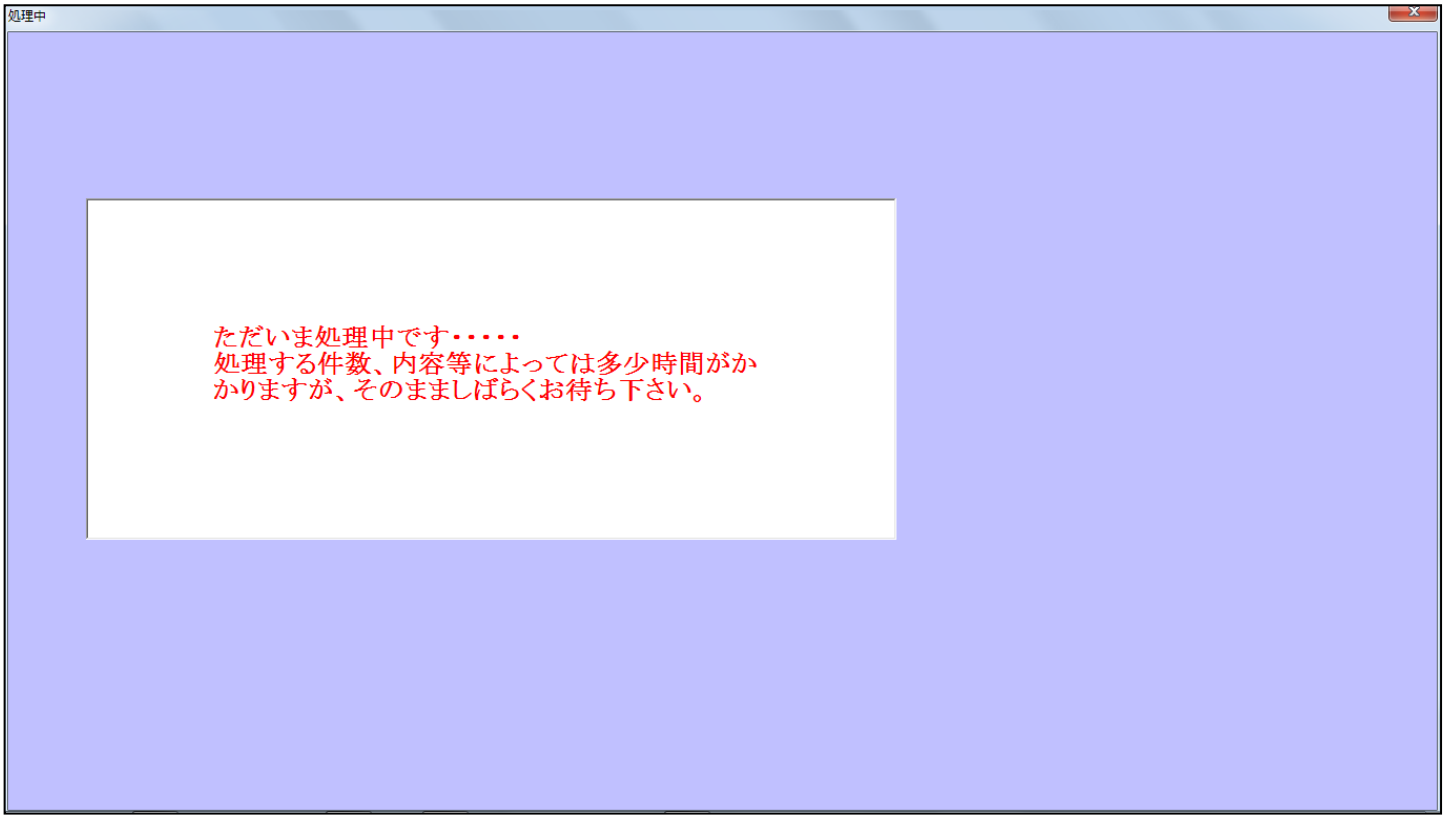
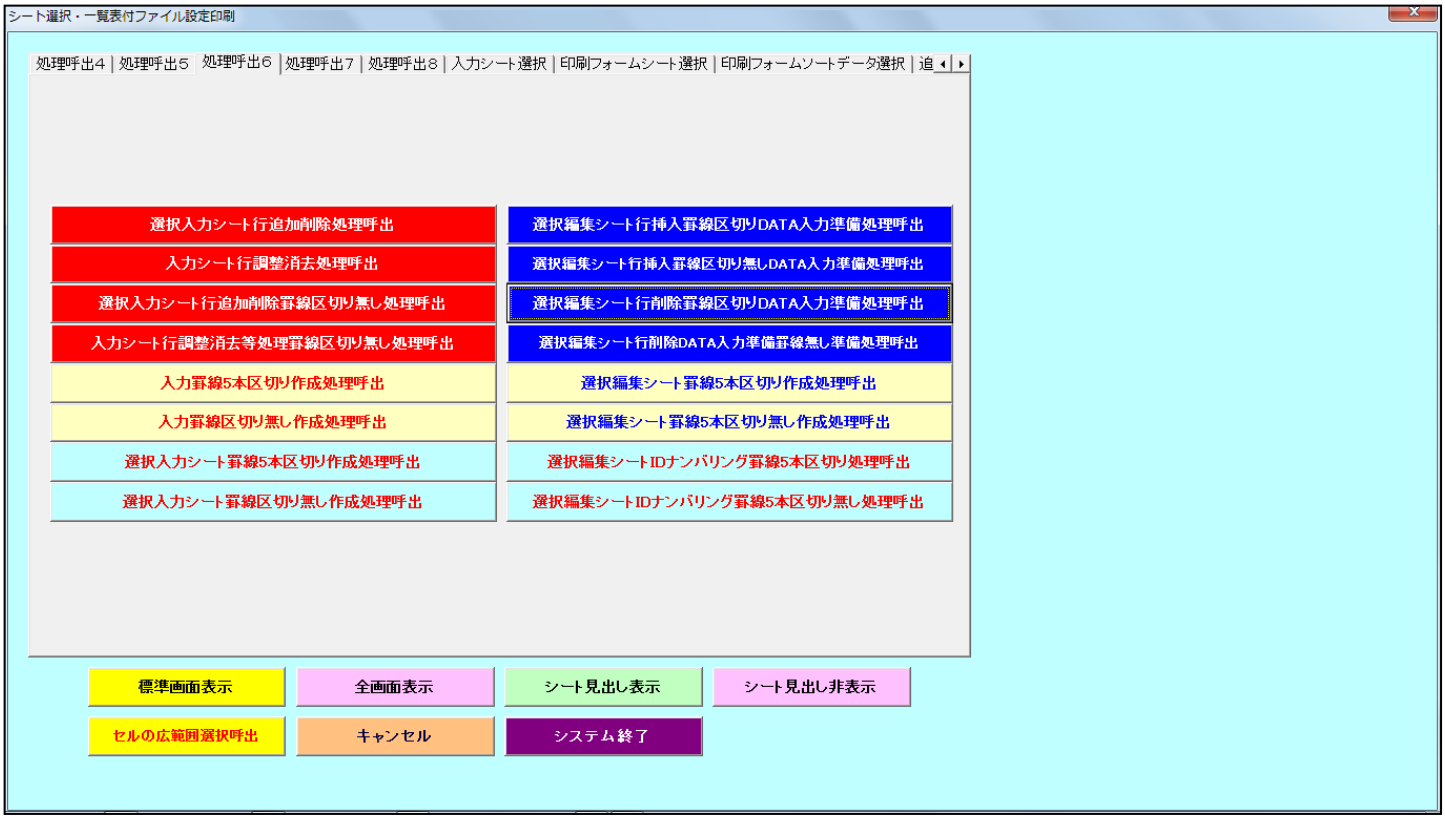


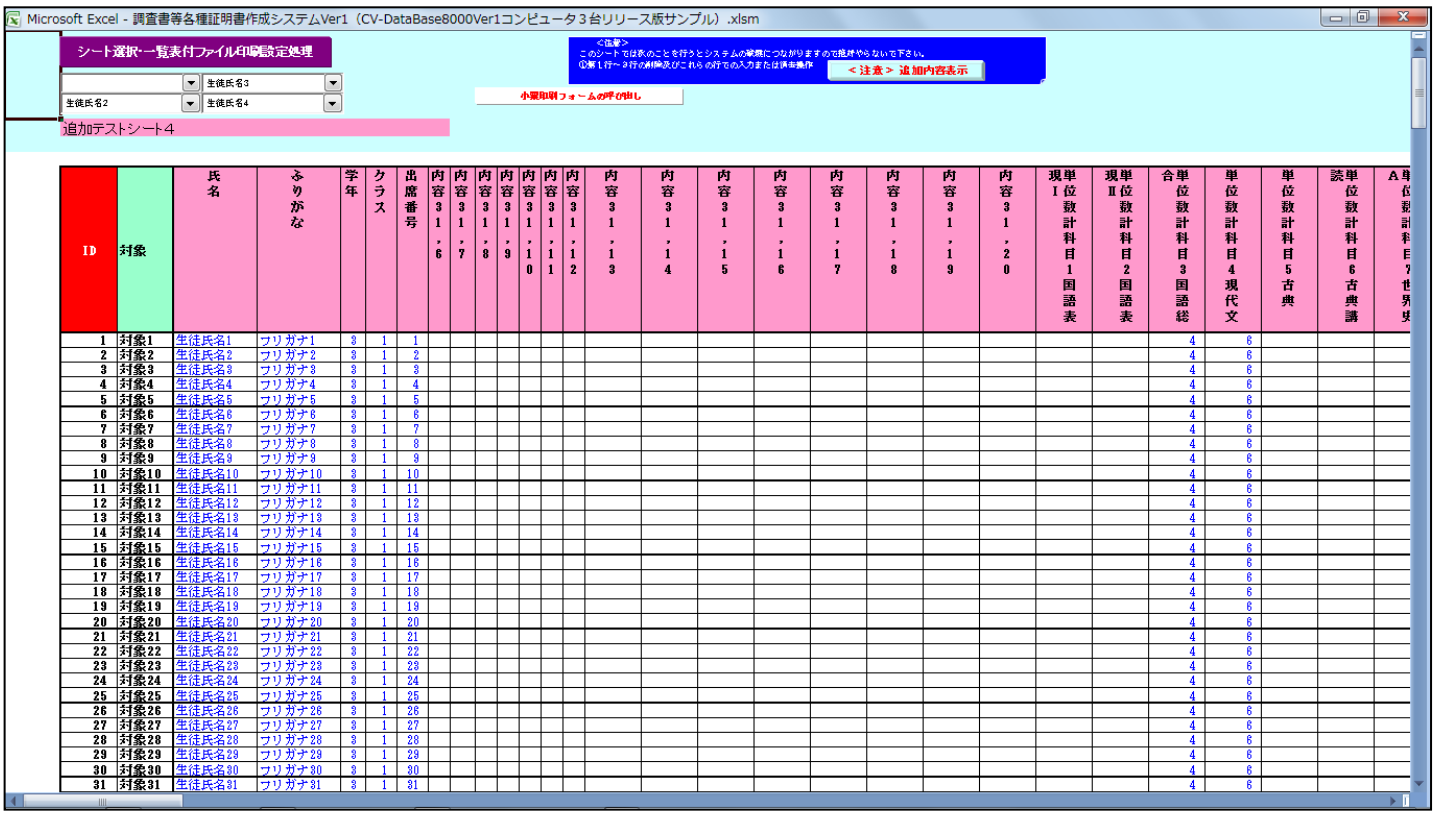
図 F6187



上の選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理により、処理対象のシート「追加テストシート４」の選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理前および選択編集シート行削除

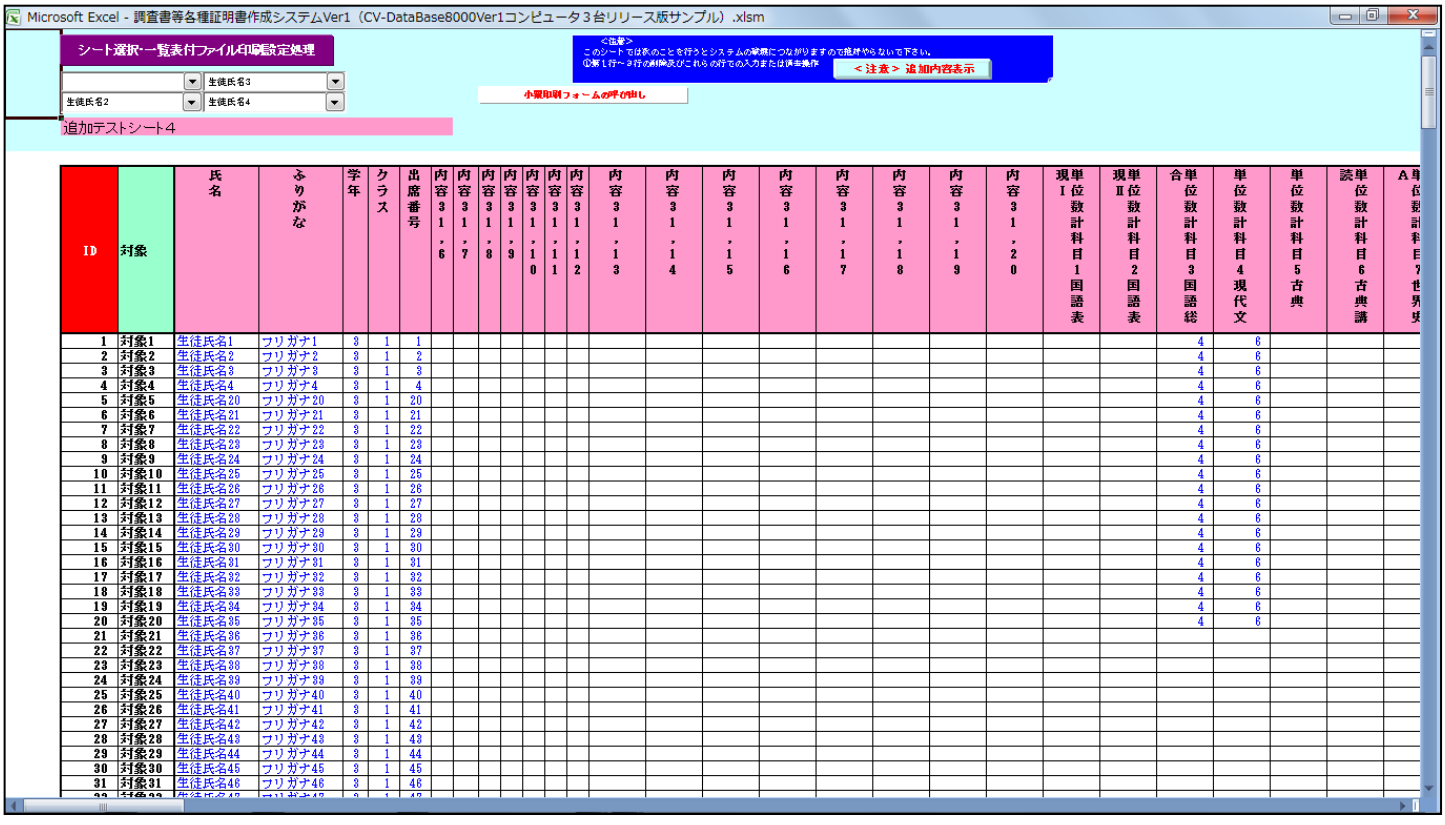
DETA 入力準備罫線無し準備処理後の状況はそれぞれ下の図 F6188、図 F6189 のようになります。
ただし、画面は見易くするために、全画面表示で表示倍率を 75%に設定したものです。

図 F6188



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	内容31,6	内容31,7	内容31,8	内容31,9	内容31,10	内容31,11	内容31,12	内容31,13	内容31,14	内容31,15	内容31,16	内容31,17	内容31,18	内容31,19	内容31,20	現単位数計科目1国語表	現単位数計科目2国語表	合単位数計科目3国語総	単位数計科目4現代文	単位数計科目5古典	読単位数計科目6古典講	A単位数計科目7世界史
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		4	6			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		4	6			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4	6			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4	6			
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5																		4	6			
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4	6			
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		4	6			
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		4	6			
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4	6			
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10																		4	6			
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11																		4	6			
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12																		4	6			
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13																		4	6			
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14																		4	6			
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15																		4	6			
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16																		4	6			
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17																		4	6			
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18																		4	6			
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19																		4	6			
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20																		4	6			
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		4	6			
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		4	6			
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		4	6			
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4	6			
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		4	6			
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		4	6			
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4	6			
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		4	6			
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		4	6			
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		4	6			
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		4	6			

図 F6189



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	内容31,6	内容31,7	内容31,8	内容31,9	内容31,10	内容31,11	内容31,12	内容31,13	内容31,14	内容31,15	内容31,16	内容31,17	内容31,18	内容31,19	内容31,20	現単位数計科目1国語表	現単位数計科目2国語表	合単位数計科目3国語総	単位数計科目4現代文	単位数計科目5古典	読単位数計科目6古典講	A単位数計科目7世界史
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		4	6			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		4	6			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4	6			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4	6			
5	対象5	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20																		4	6			
6	対象6	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		4	6			
7	対象7	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		4	6			
8	対象8	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		4	6			
9	対象9	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4	6			
10	対象10	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		4	6			
11	対象11	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		4	6			
12	対象12	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4	6			
13	対象13	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		4	6			
14	対象14	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		4	6			
15	対象15	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		4	6			
16	対象16	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		4	6			
17	対象17	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32																		4	6			
18	対象18	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33																		4	6			
19	対象19	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34																		4	6			
20	対象20	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35																		4	6			
21	対象21	生徒氏名36	フリガナ36	3	1	36																						
22	対象22	生徒氏名37	フリガナ37	3	1	37																						
23	対象23	生徒氏名38	フリガナ38	3	1	38																						
24	対象24	生徒氏名39	フリガナ39	3	1	39																						
25	対象25	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40																						
26	対象26	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41																						
27	対象27	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42																						
28	対象28	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43																						
29	対象29	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44																						
30	対象30	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45																						
31	対象31	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46																						

ただし、上の図 F6188、図 F6189 の各段階でセル ID の部分をダブルクリックしても入力可能行数は表示できませんのでご承知おきください。

E タブ Page5(追加シート 61～64) 上の機能

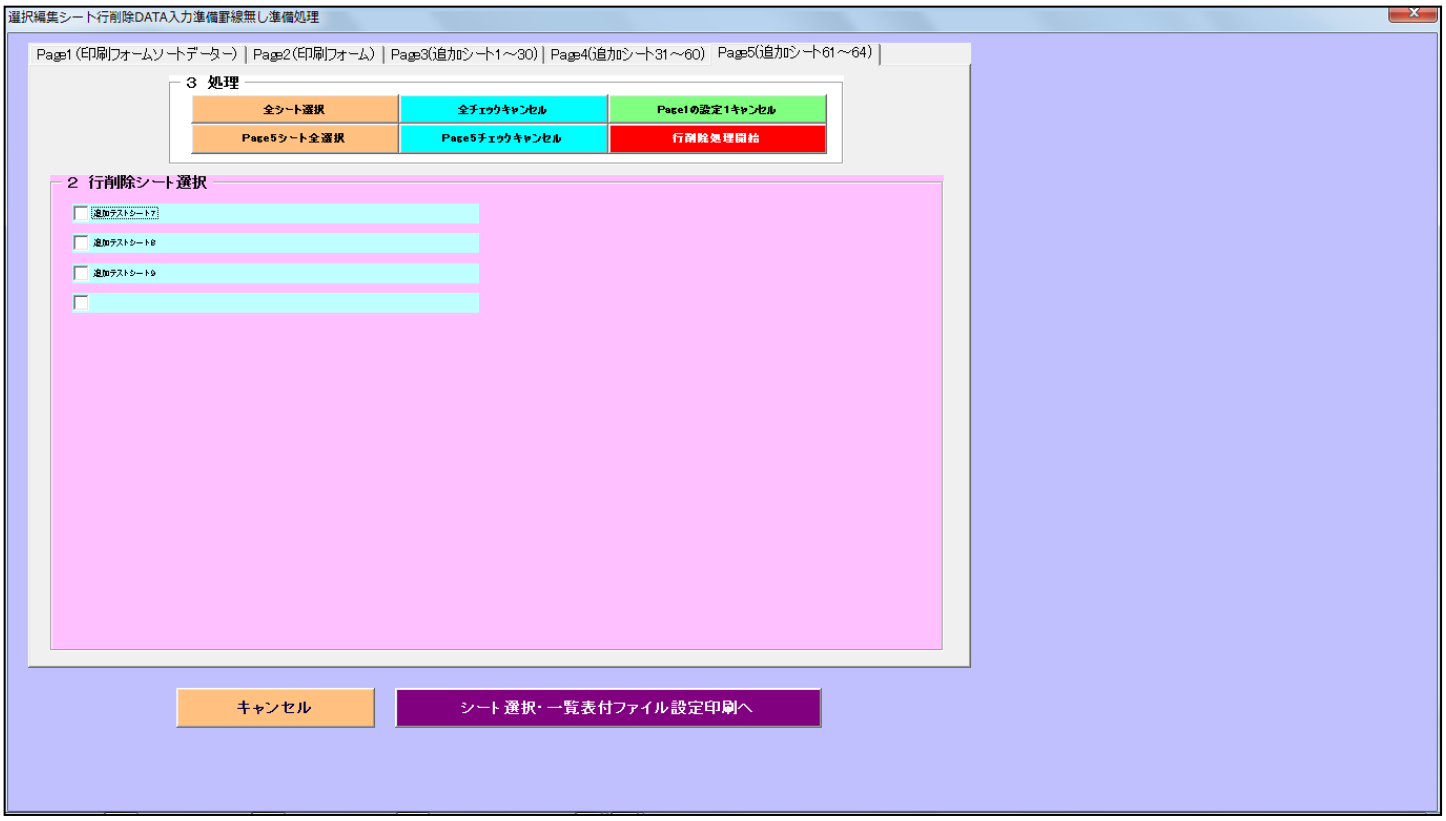
選択した「編集シート」である「追加シート 61～64」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

チェックボックス 追加シート 61～追加シート 64 による行挿入罫線区切り無し
DATA 入力準備処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「追加シート 61」～「追加シート 64」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表データーに対して指定した行から指定した行数を削除する機能が備わっています。なお、この処理によって、表の横罫線は細い実線つまり「xlThin」に引き直されます。

下の図 F6190 はタブ「Page5(追加シート 61～64)」の画面です。

図 F6190



下の図 F6191 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「設定シート等選択、処理呼出１」の画面ですが、この画面のコマンドボタン 追加ワークシート名設定 をクリックすると、更にその下の図 F6192 のようにシート「追加ワークシート名設定」が選択されます。図 F6192 はウィンドウ枠を固定し下側にスクロールした画面です。

タブ「Page5(追加シート 61～64)」を用いて「選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理」が行えるのは、図 F6192 の□内のセルを用いてこのシステムに備わったマクロによって作成した「追加シート」のうち、「入力シート」表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写したシートに対してのみです。

なお、このシステムに備わったマクロによって「追加シート」の作成方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能ｃ シートの追加処理能ｄ 追加シート名の変更処理機能

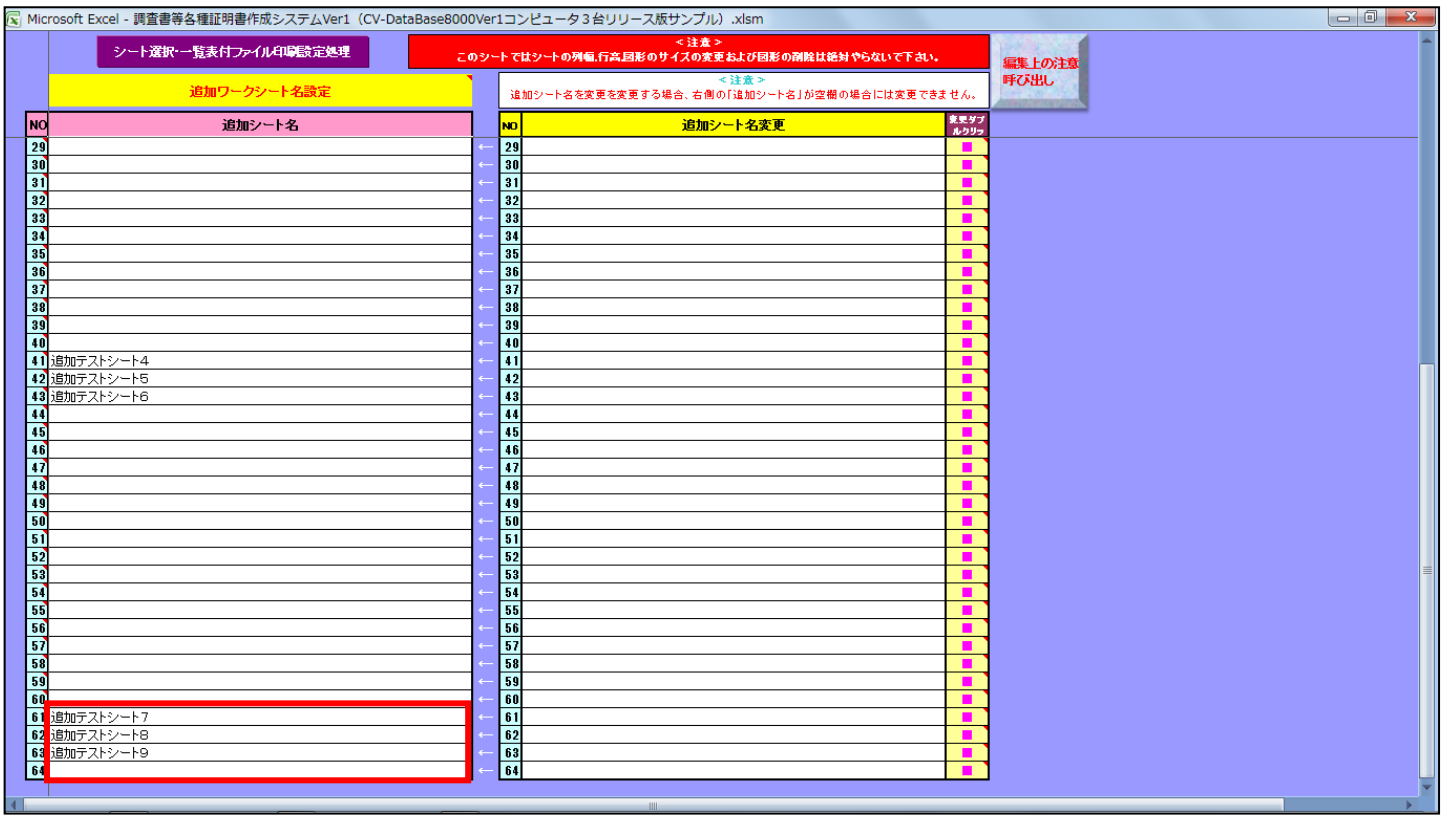
の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6191

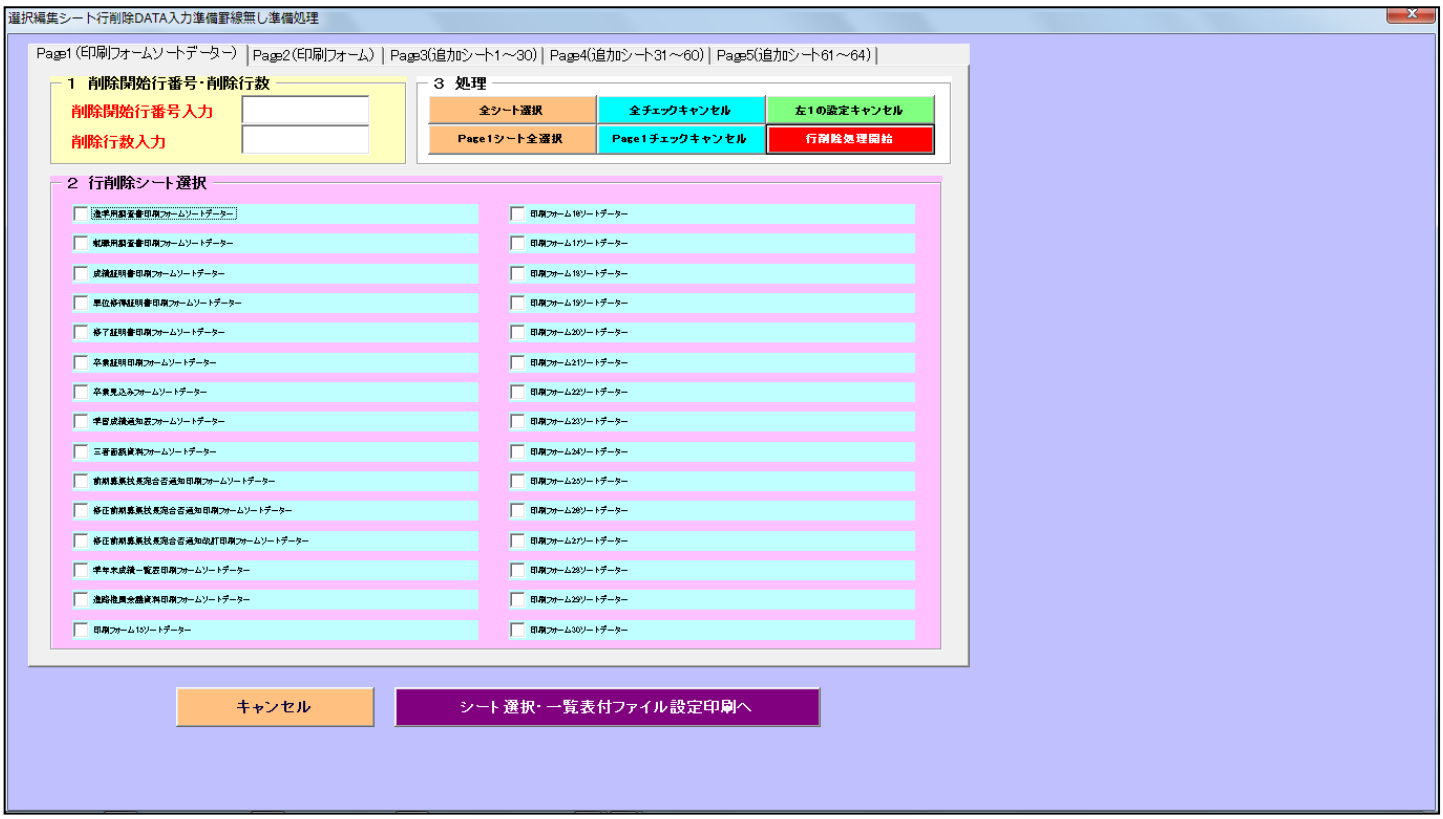
図 F6192

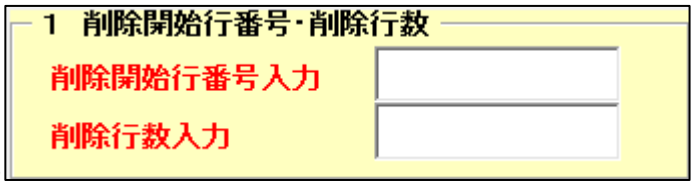


それではこれからチェックボックス印刷フォーム 61～印刷フォーム 64 による選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理機能の説明を始めます。

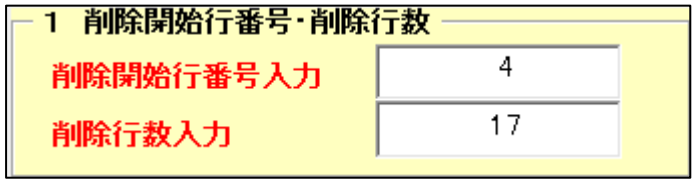
上の図 F6190 からタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択したのが下の図 F6193 の画面です。

図 F6193



上の図 F6109 の 

の部分に



と入力し、再びタブ「Page5(追加シート 61～64)」を選択しチェックボックス

にチェックを入れ

とし、

上の 図 F6193、図 F6190 の設定をそれぞれ下の図 F6194、図 F6195 のように行い、図 F6195 のコマンドボタン

をクリックすると選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理が開始され、途中 図 F6196 のユーザーフォーム表示され図 F6197 のユーザーフォームが表示されたら選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理が完了します。

図 F6194

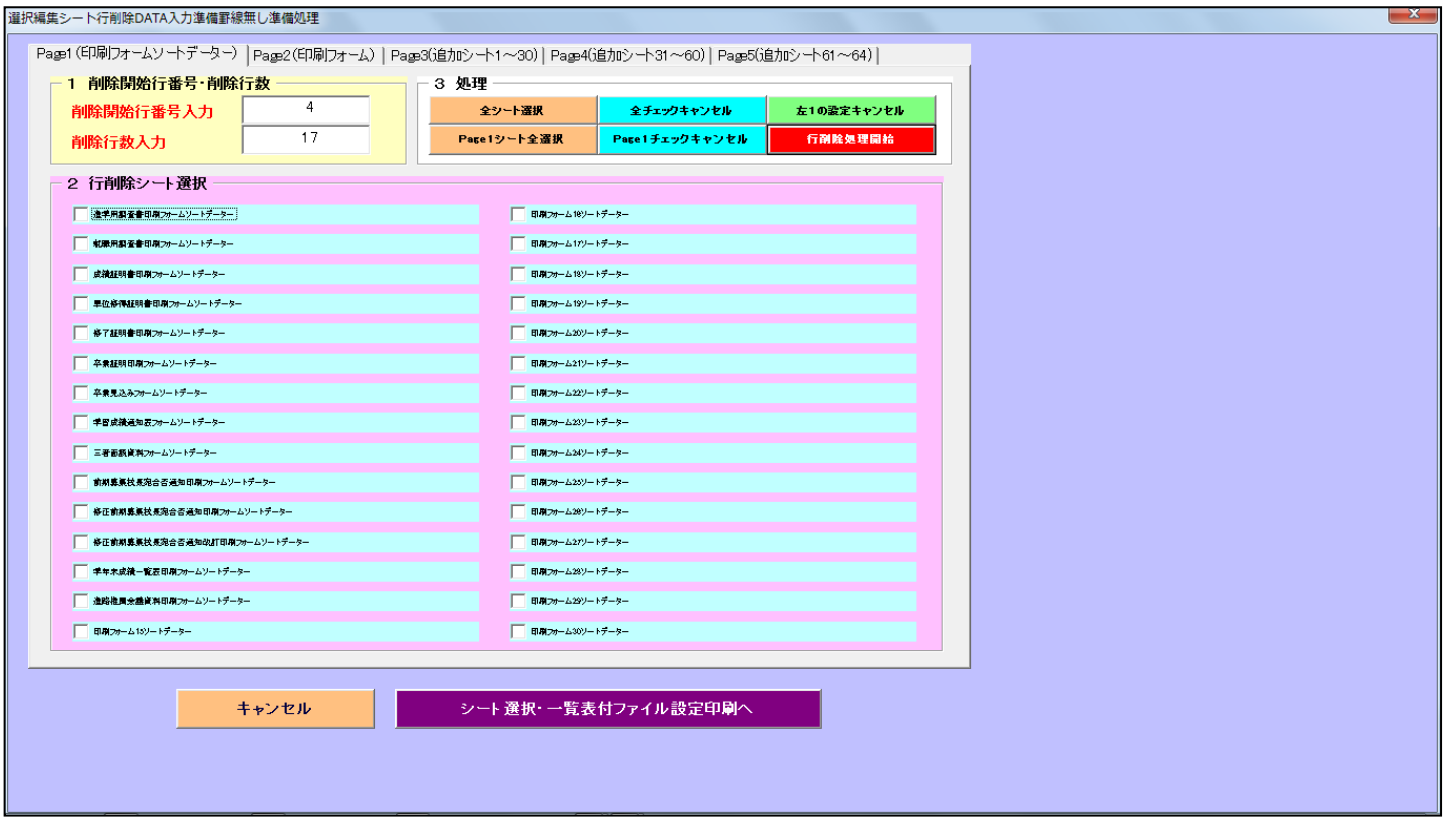


図 F6195

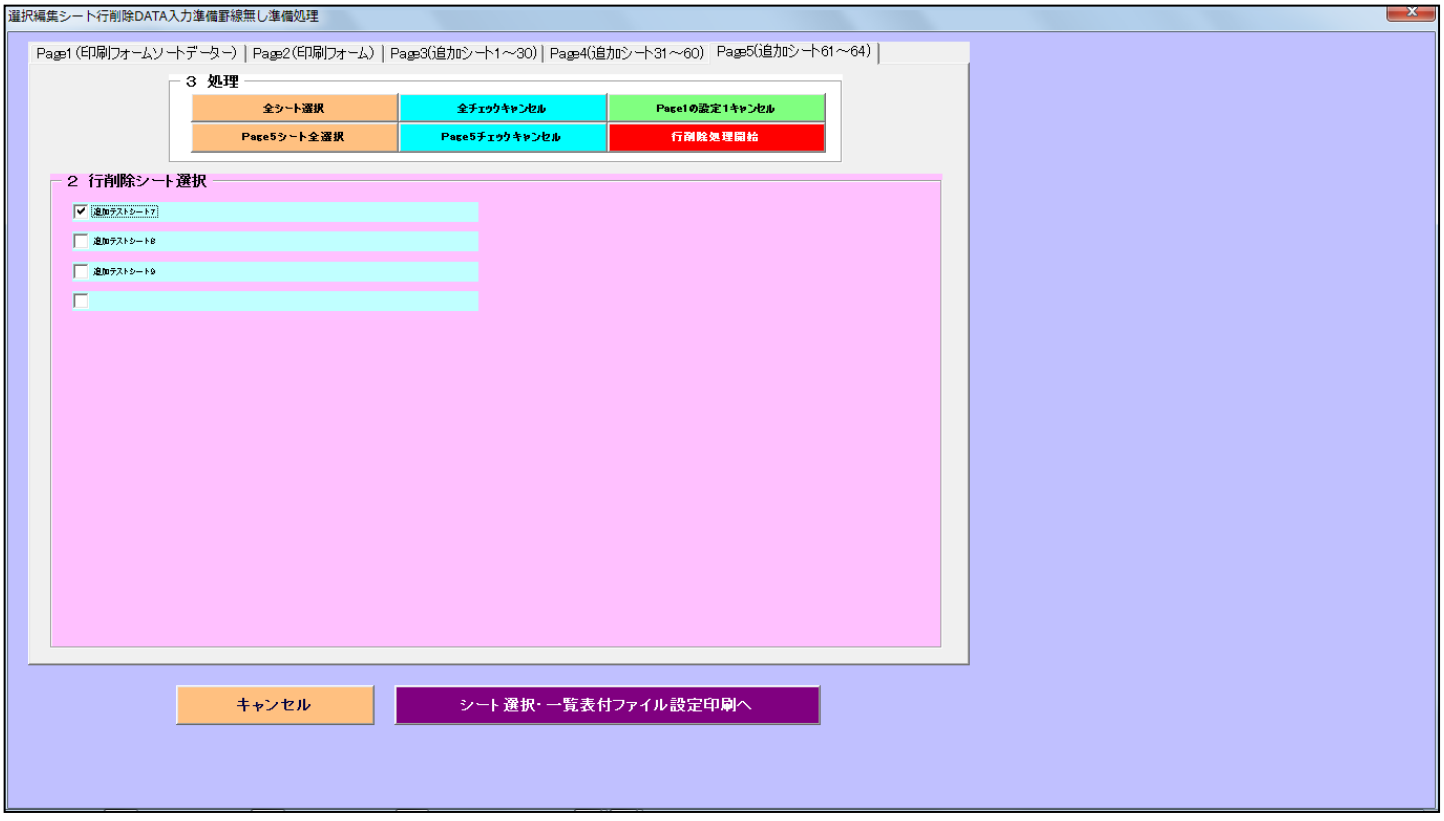


図 F6196

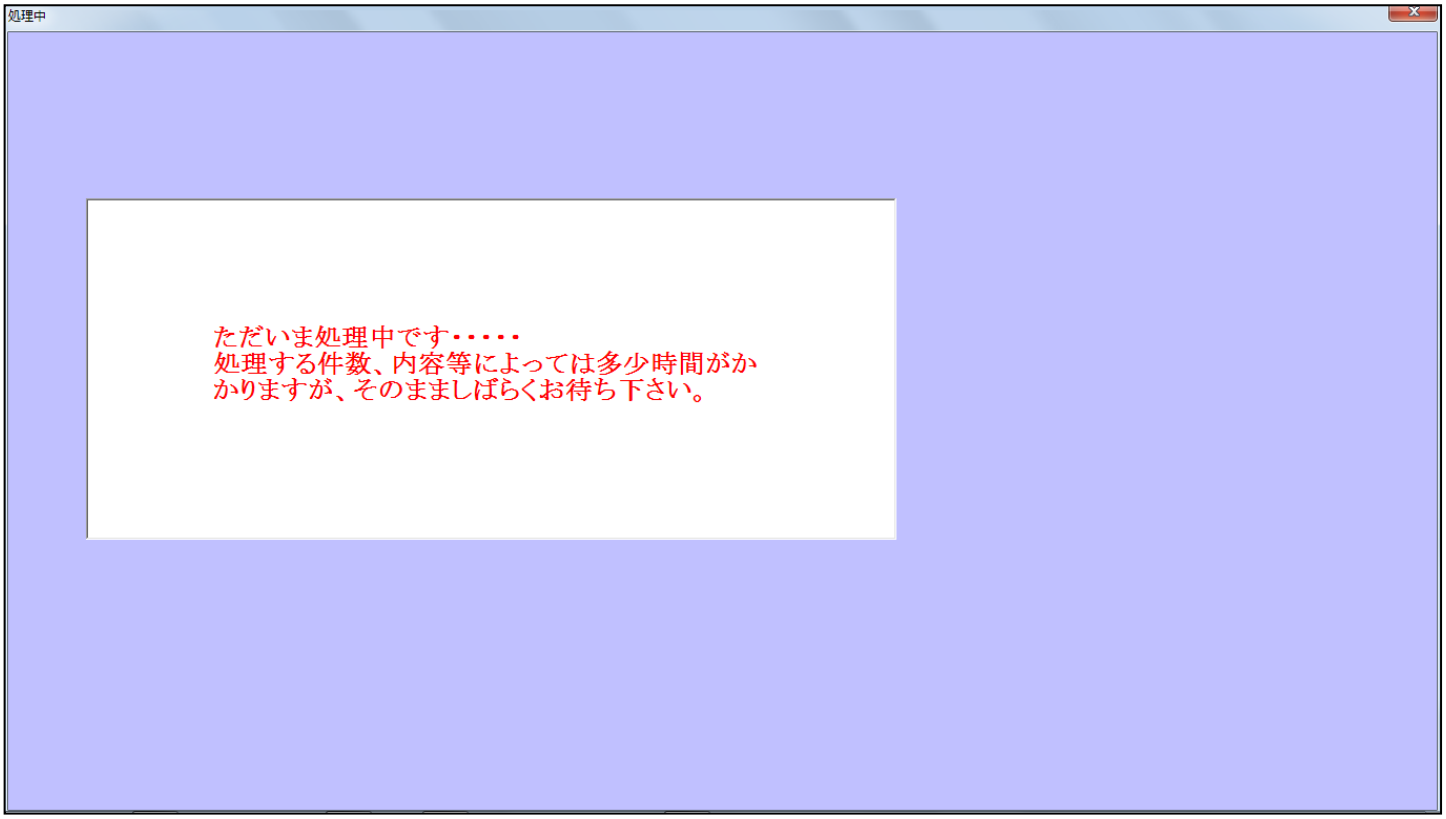
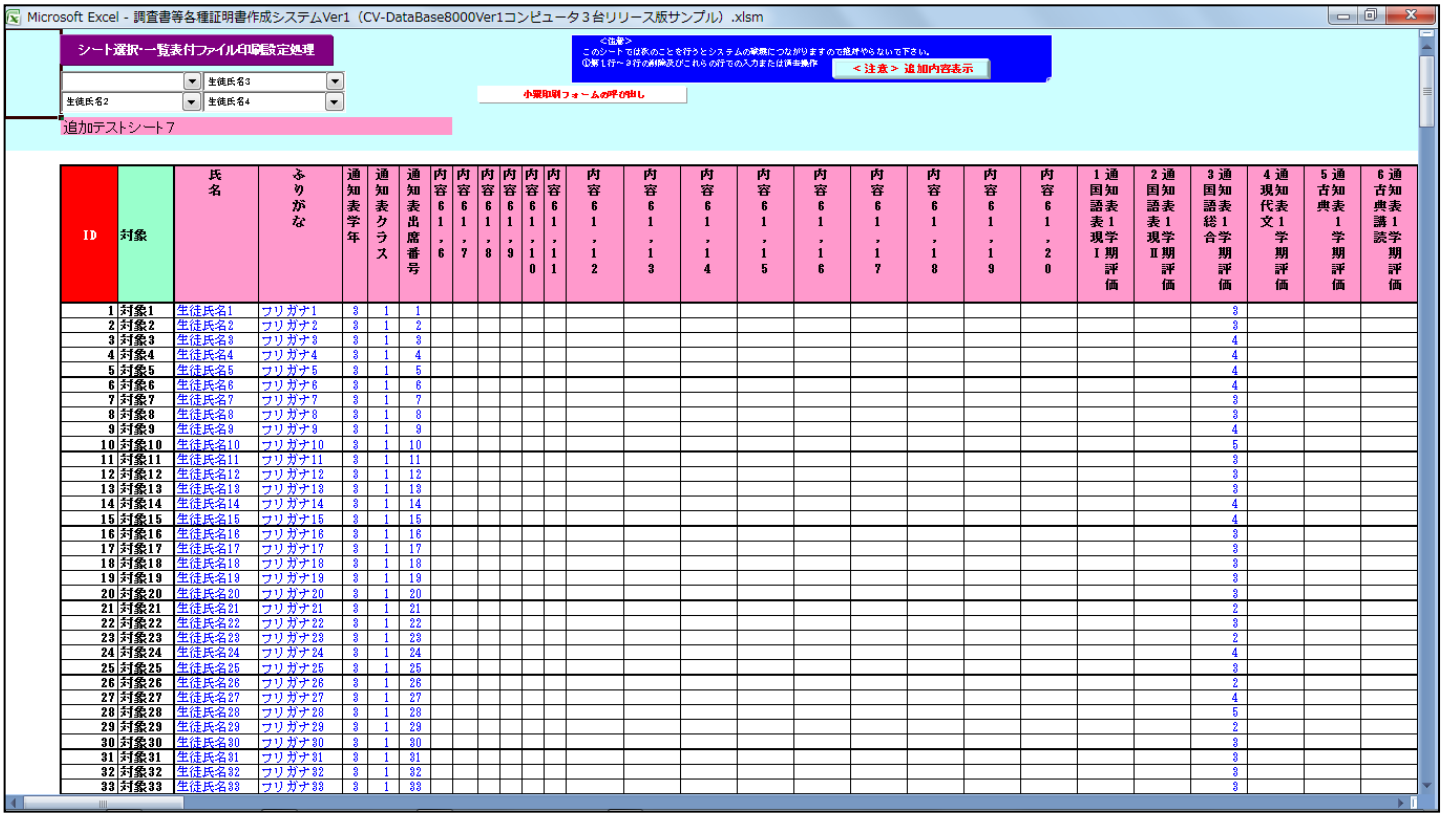


図 F6197

上の選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理により、処理対象のシート「追加テストシート７」の選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理前および選選択編集シート行削除

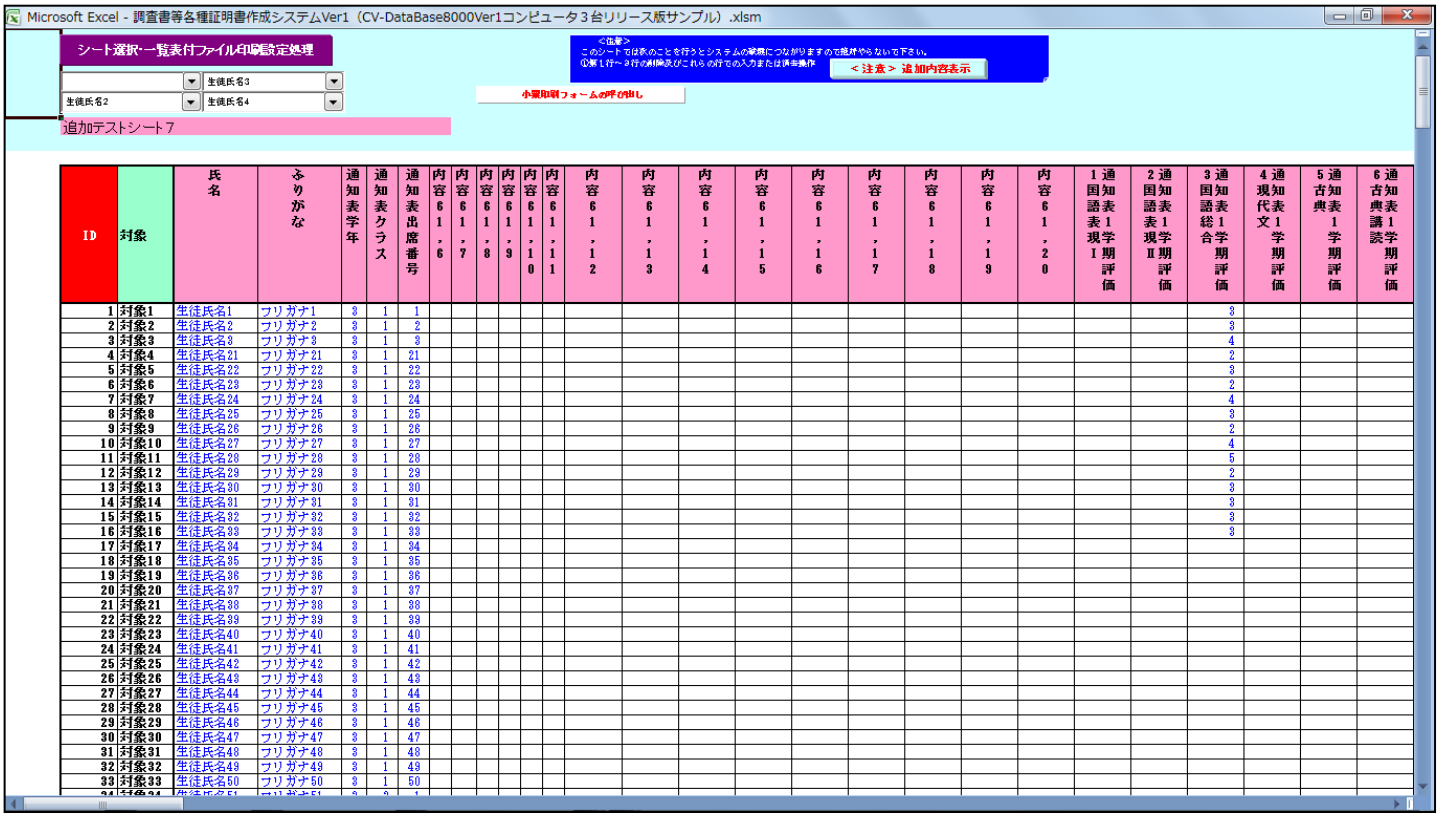
DETA 入力準備罫線無し準備処理後の状況はそれぞれ下の図 F6198、図 F6199 のようになります。
ただし、画面は見易くするために、全画面表示で表示倍率を 75%に設定したものです。

図 F6198



ID	対象	氏名	ふりがな	通知表学年	通知表クラス	通知表出席番号	内容６１，６	内容６１，７	内容６１，８	内容６１，９	内容６１，１０	内容６１，１１	内容６１，１２	内容６１，１３	内容６１，１４	内容６１，１５	内容６１，１６	内容６１，１７	内容６１，１８	内容６１，１９	内容６１，２０	１通国語表１現学Ⅰ期評価	２通国語表１現学Ⅱ期評価	３通国語総１合学期評価	４通現代文１学期評価	５通古典１学期評価	６通古典講１読学期評価
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		3			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		3			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4			
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5																		4			
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4			
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		3			
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		3			
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4			
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10																		5			
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11																		3			
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12																		3			
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13																		3			
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14																		4			
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15																		4			
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16																		3			
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17																		3			
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18																		3			
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19																		3			
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20																		3			
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		2			
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		3			
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		2			
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4			
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		3			
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		2			
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4			
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		5			
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		2			
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		3			
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		3			
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32																		3			
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33																		3			

図 F6199



ID	対象	氏名	ふりがな	通知表学年	通知表クラス	通知表出席番号	内容６１，６	内容６１，７	内容６１，８	内容６１，９	内容６１，１０	内容６１，１１	内容６１，１２	内容６１，１３	内容６１，１４	内容６１，１５	内容６１，１６	内容６１，１７	内容６１，１８	内容６１，１９	内容６１，２０	１通国語表１現学Ⅰ期評価	２通国語表１現学Ⅱ期評価	３通国語総１合学期評価	４通現代文１学期評価	５通古典１学期評価	６通古典講１読学期評価
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		3			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		3			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4			
4	対象4	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		2			
5	対象5	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		3			
6	対象6	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		2			
7	対象7	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4			
8	対象8	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		3			
9	対象9	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		2			
10	対象10	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4			
11	対象11	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		5			
12	対象12	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		2			
13	対象13	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		3			
14	対象14	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		3			
15	対象15	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32																		3			
16	対象16	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33																		3			
17	対象17	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34																					
18	対象18	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35																					
19	対象19	生徒氏名36	フリガナ36	3	1	36																					
20	対象20	生徒氏名37	フリガナ37	3	1	37																					
21	対象21	生徒氏名38	フリガナ38	3	1	38																					
22	対象22	生徒氏名39	フリガナ39	3	1	39																					
23	対象23	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40																					
24	対象24	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41																					
25	対象25	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42																					
26	対象26	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43																					
27	対象27	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44																					
28	対象28	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45																					
29	対象29	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46																					
30	対象30	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47																					
31	対象31	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48																					
32	対象32	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49																					
33	対象33	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50																					

F タブ選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理の機能に共通な
コマンドボタンの機能

ユーザーフォーム「選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理」の 5 個のタ 4518 ブ「Page1（印刷フォームソートデーター）」、「Page2（印刷フォーム）」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」のそれぞれの画面にである次の図 F6200 ～図 F6204 に共通な□と□で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6200

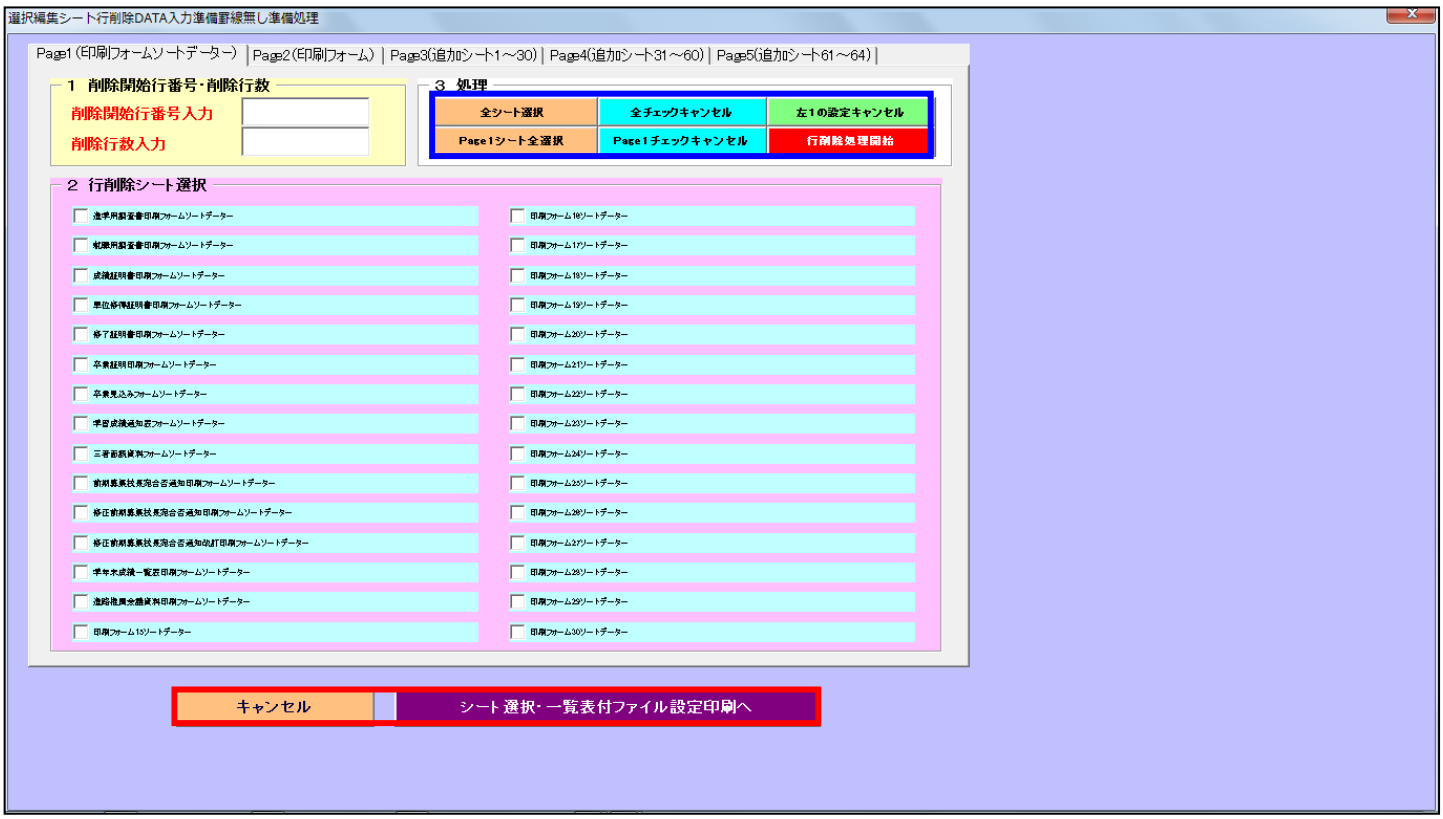


図 F6201

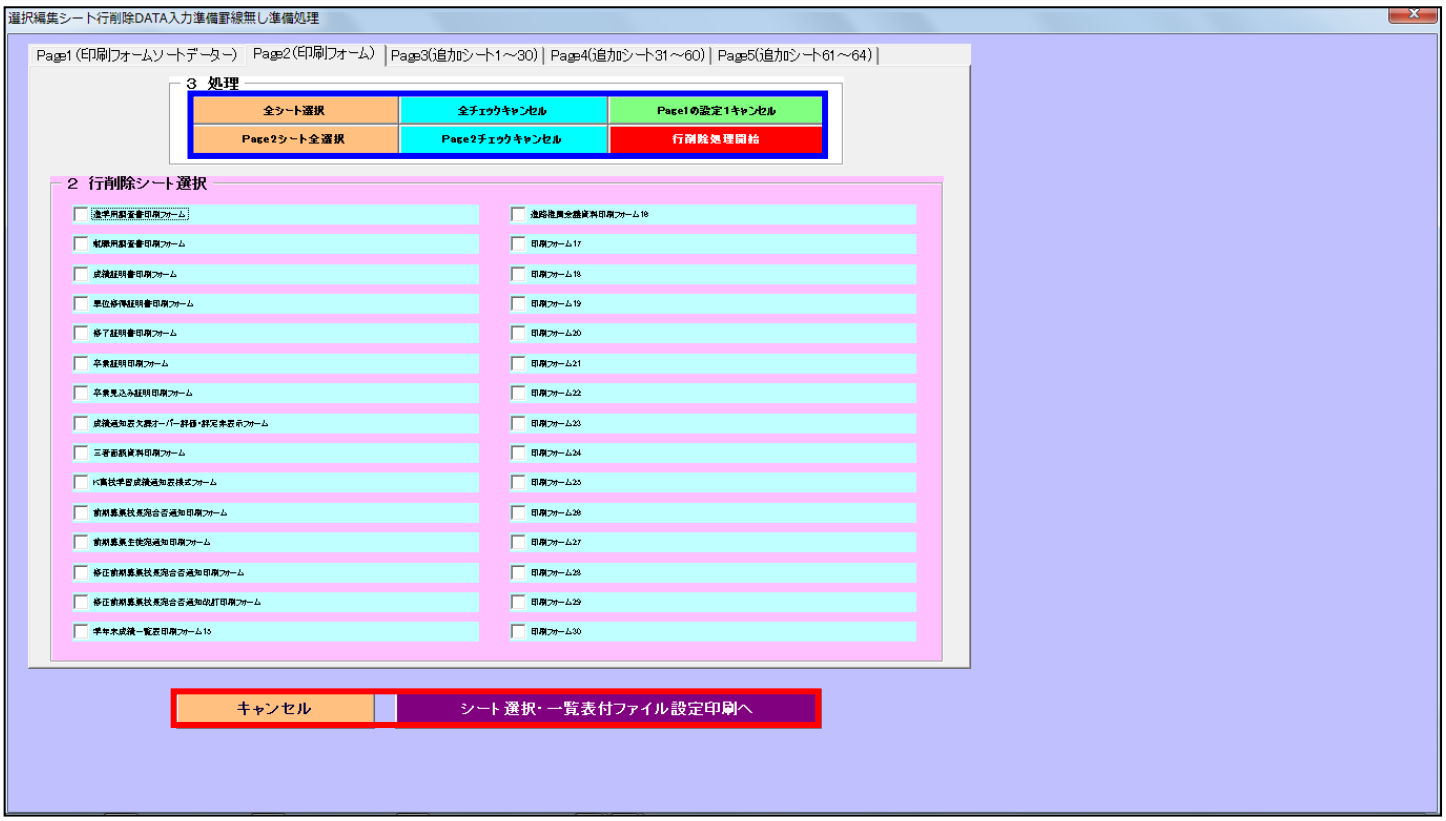


図 F6202

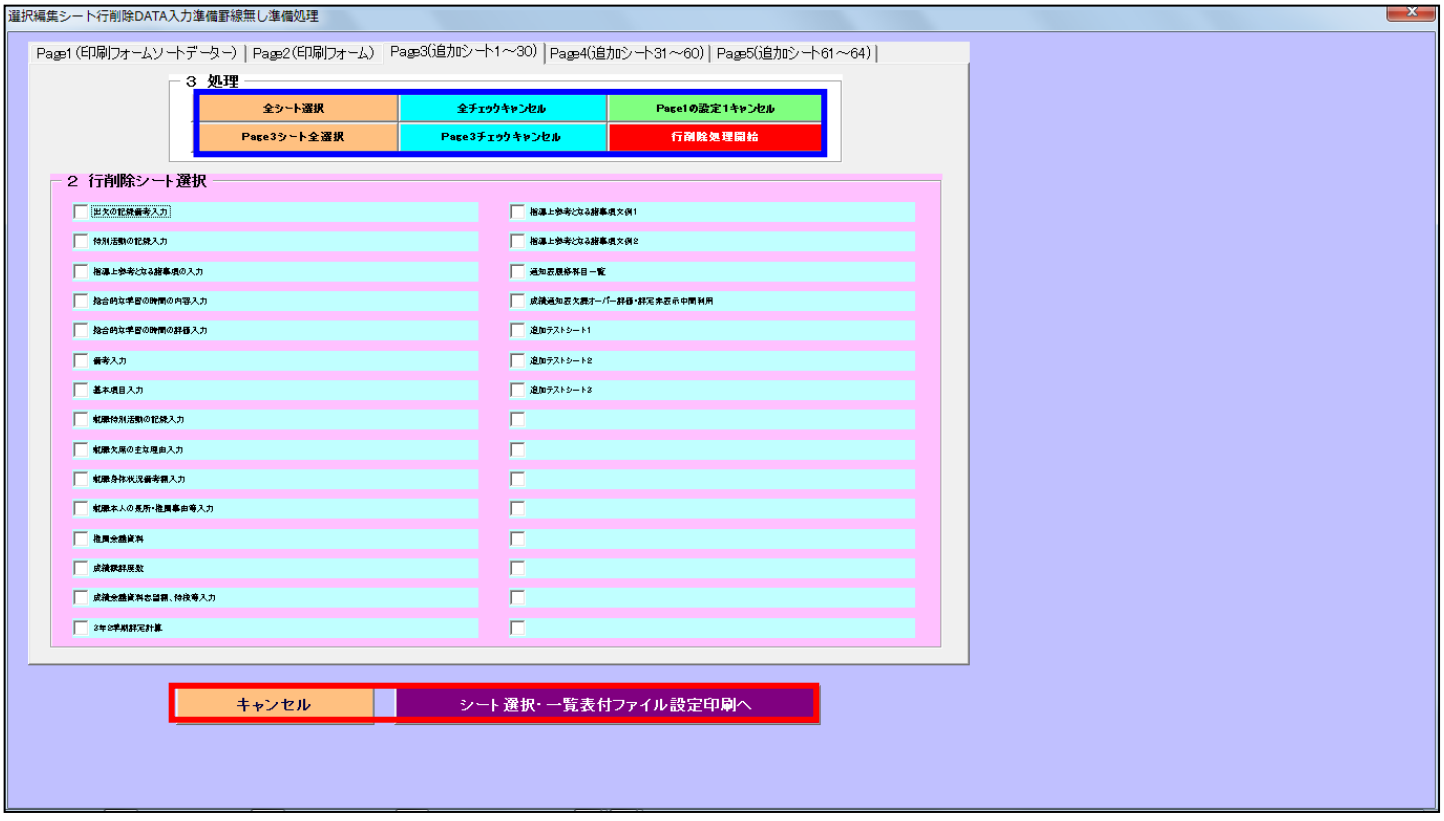


図 F6203

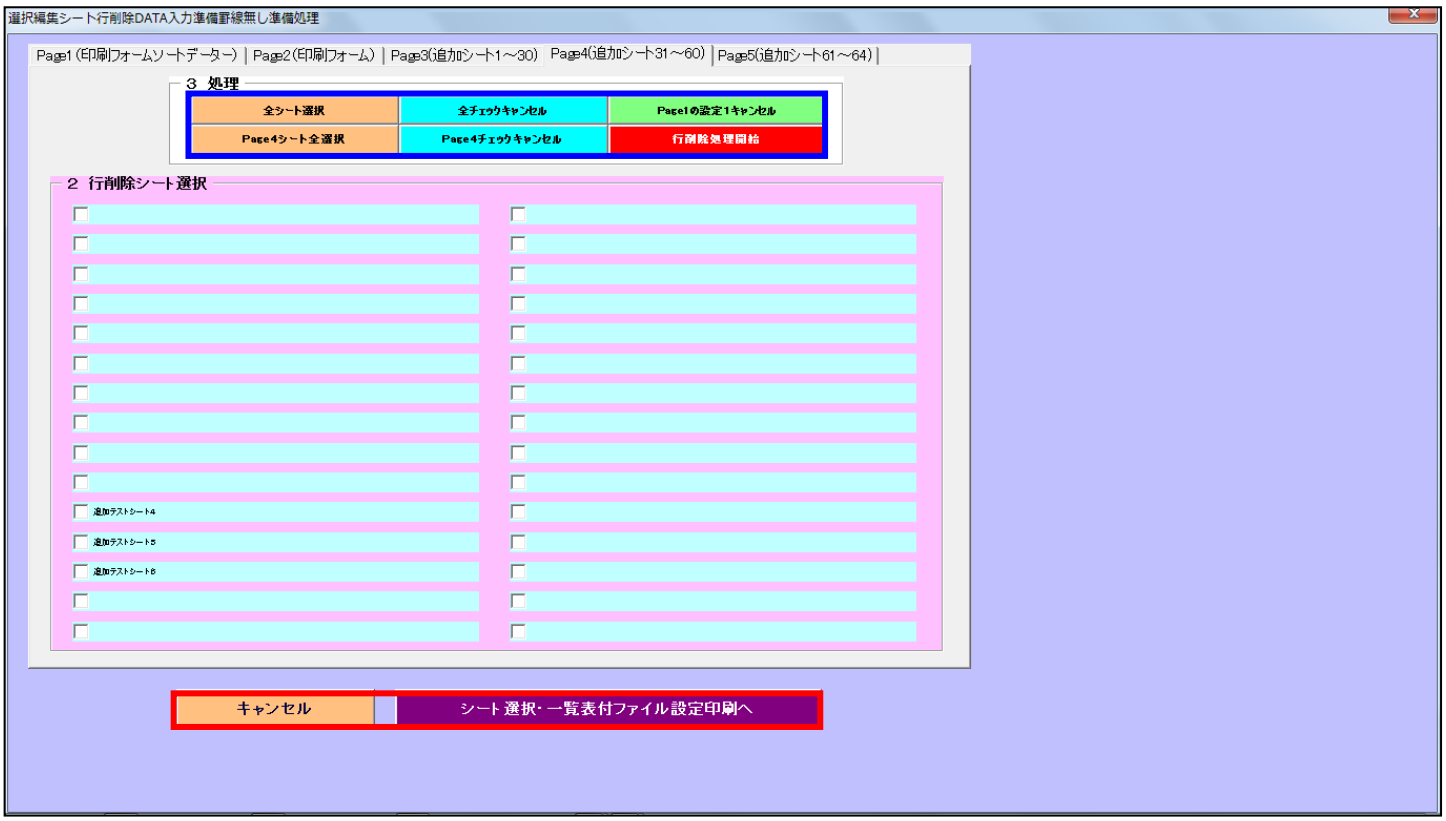
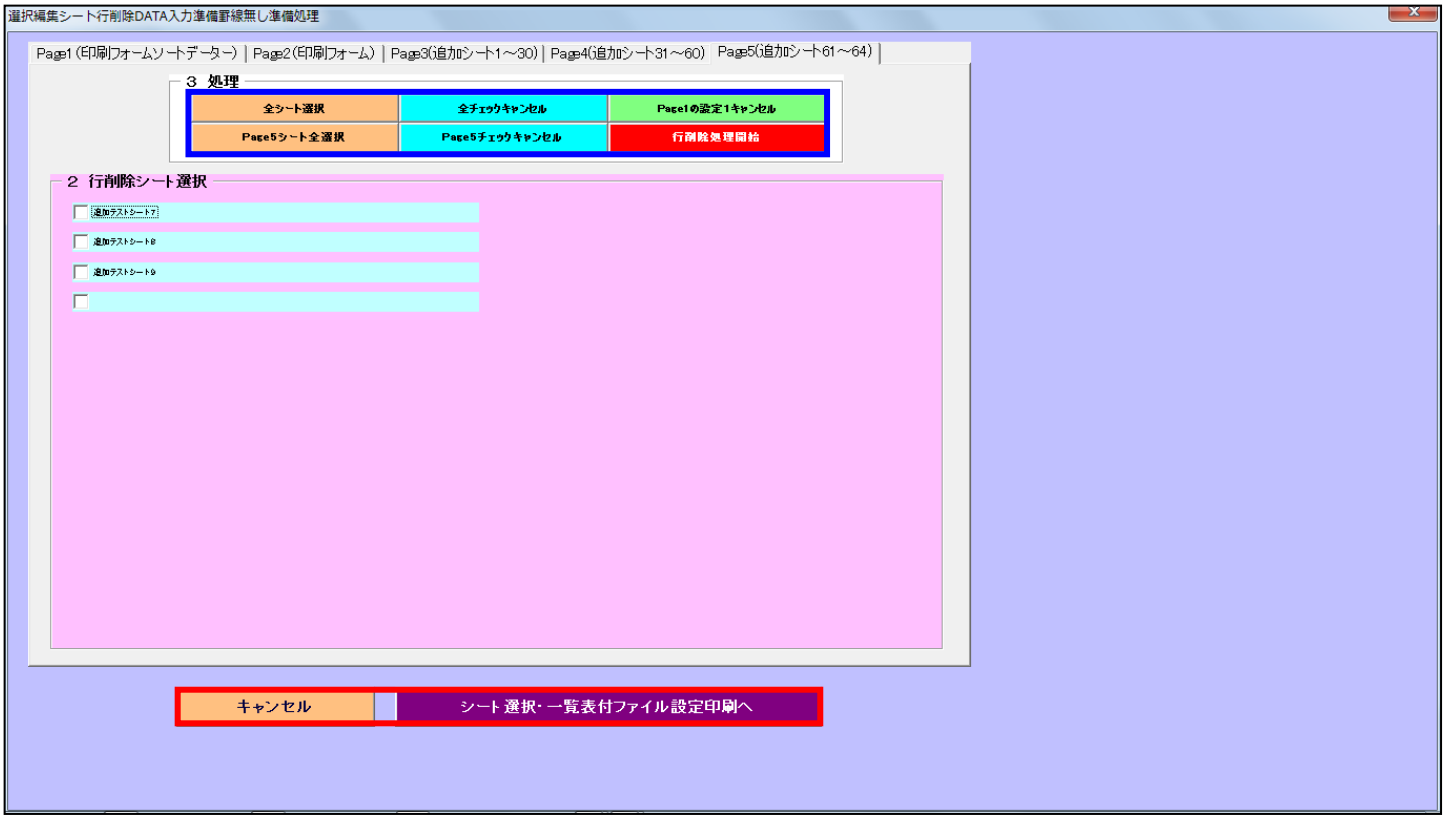


図 F6204



まず で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6205 の画面が表示されます。

図 F6205

次に□で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン 全シート選択 をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6206 ～図 F6210 のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

図 F6206

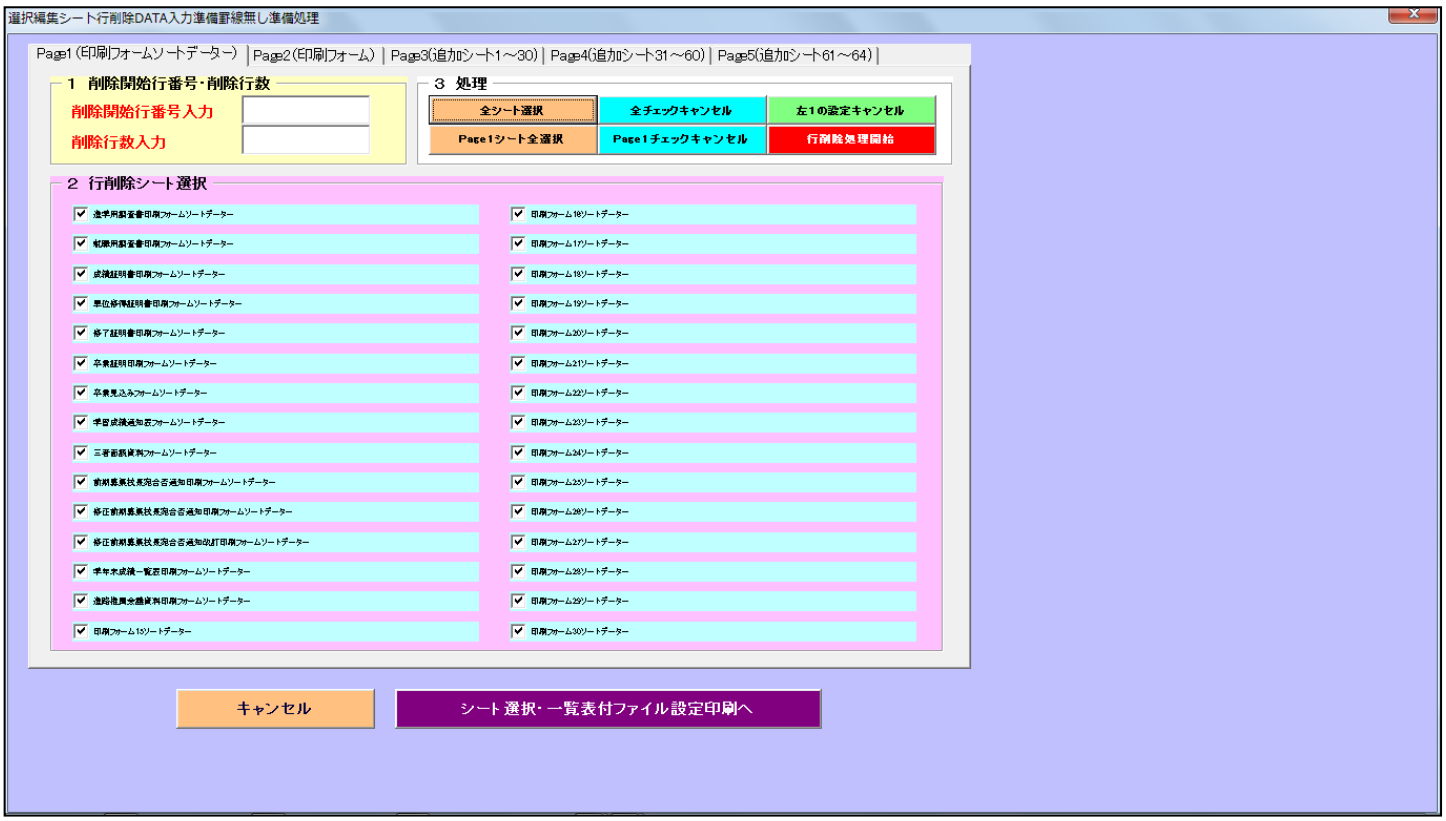


図 F6207

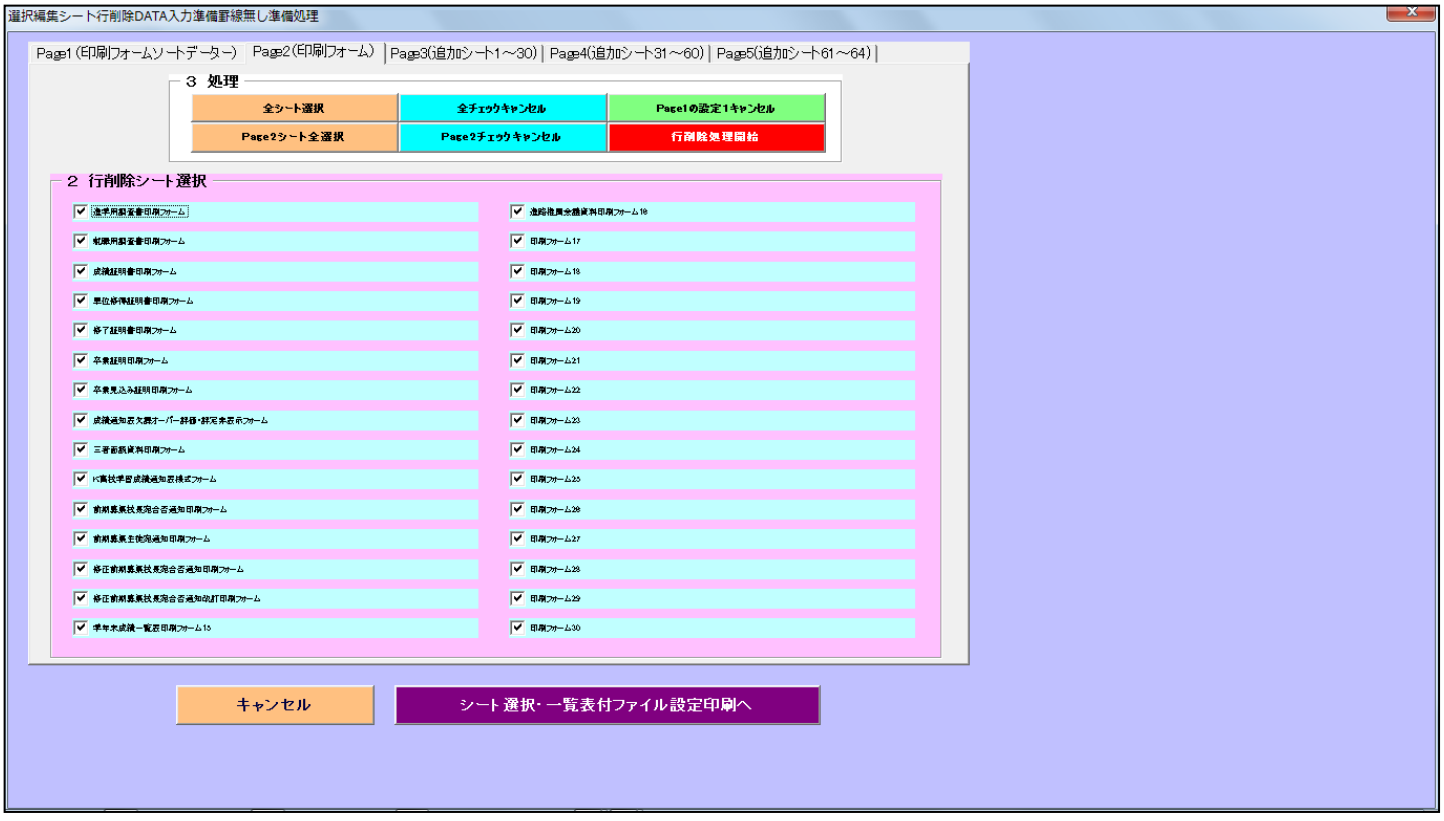


図 F6208

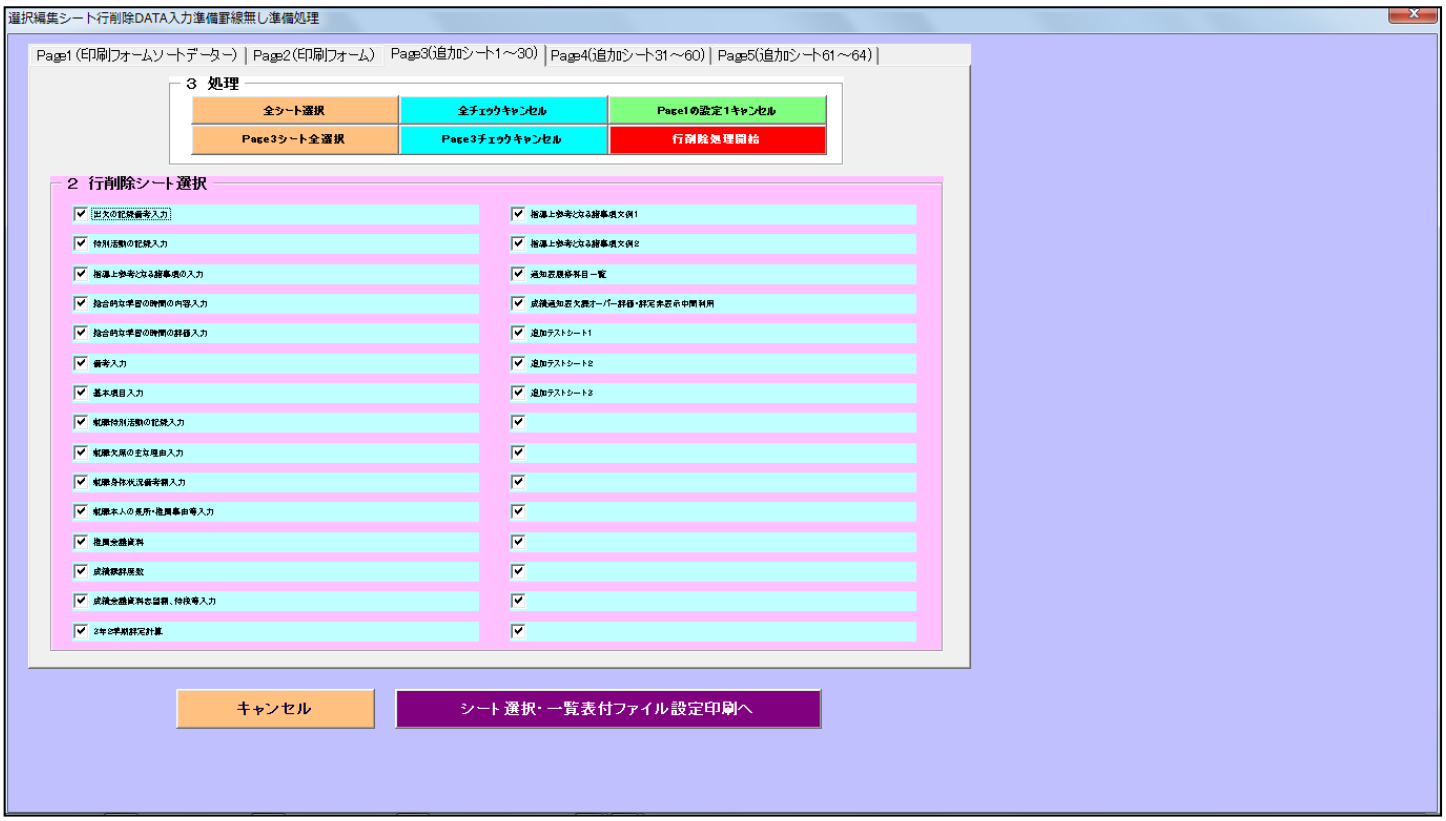


図 F6209

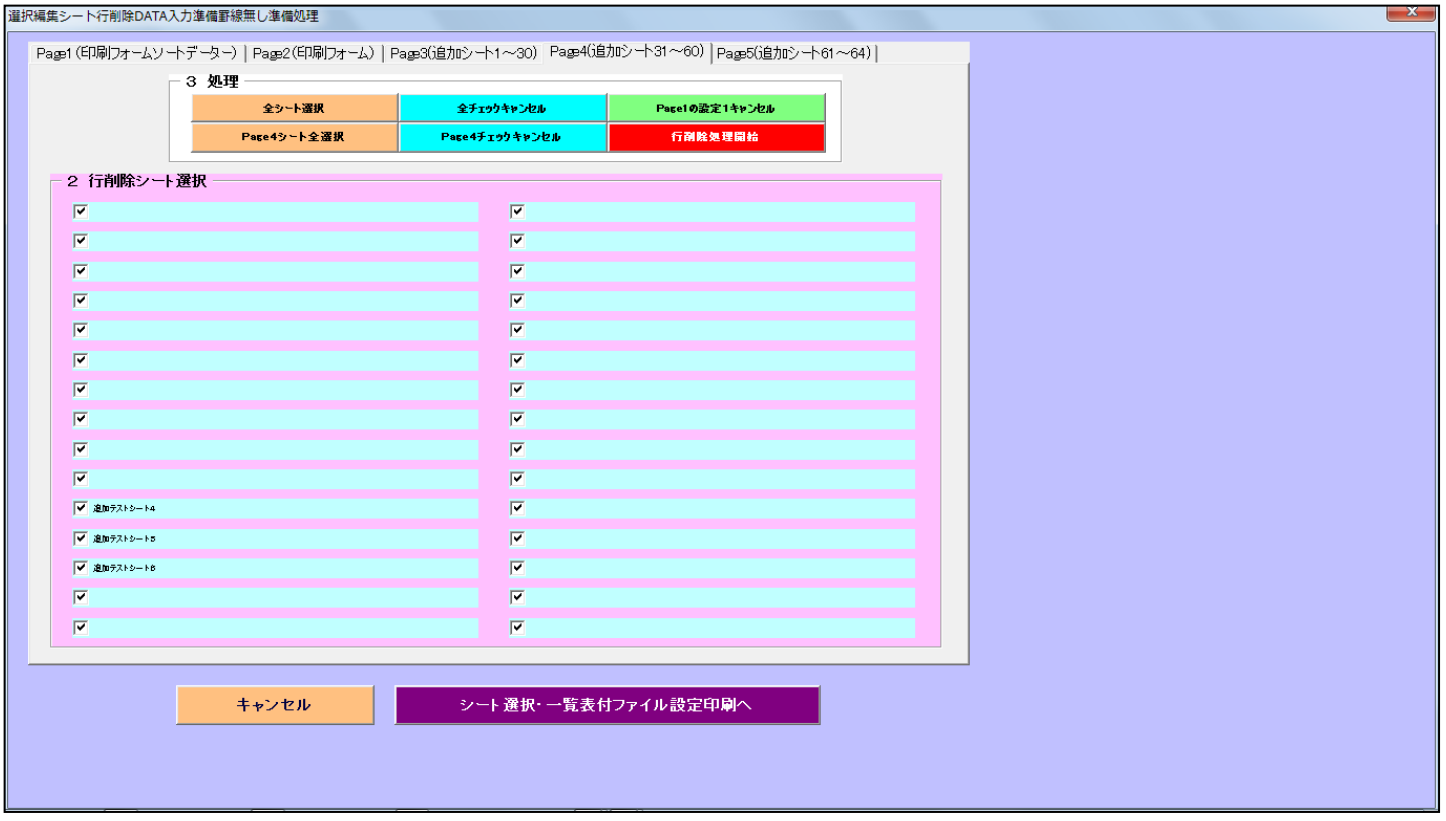


図 F6210

○引き続いて上の図 F6206 ～図 F6210 の状態からコマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6211 ～図 F6215 ように全てのチェックボックスのチェックがはずれます。

図 F6211

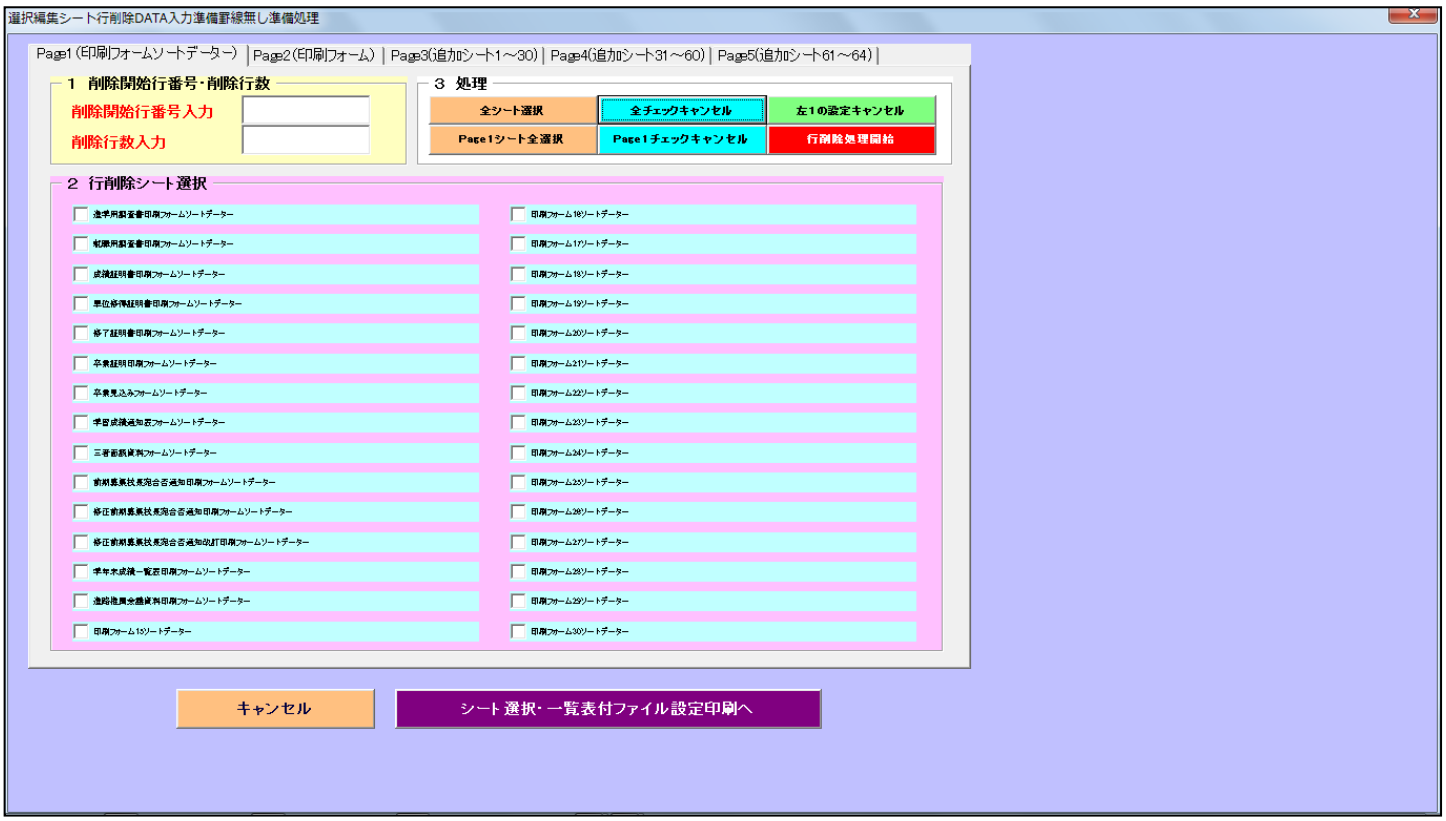


図 F6212

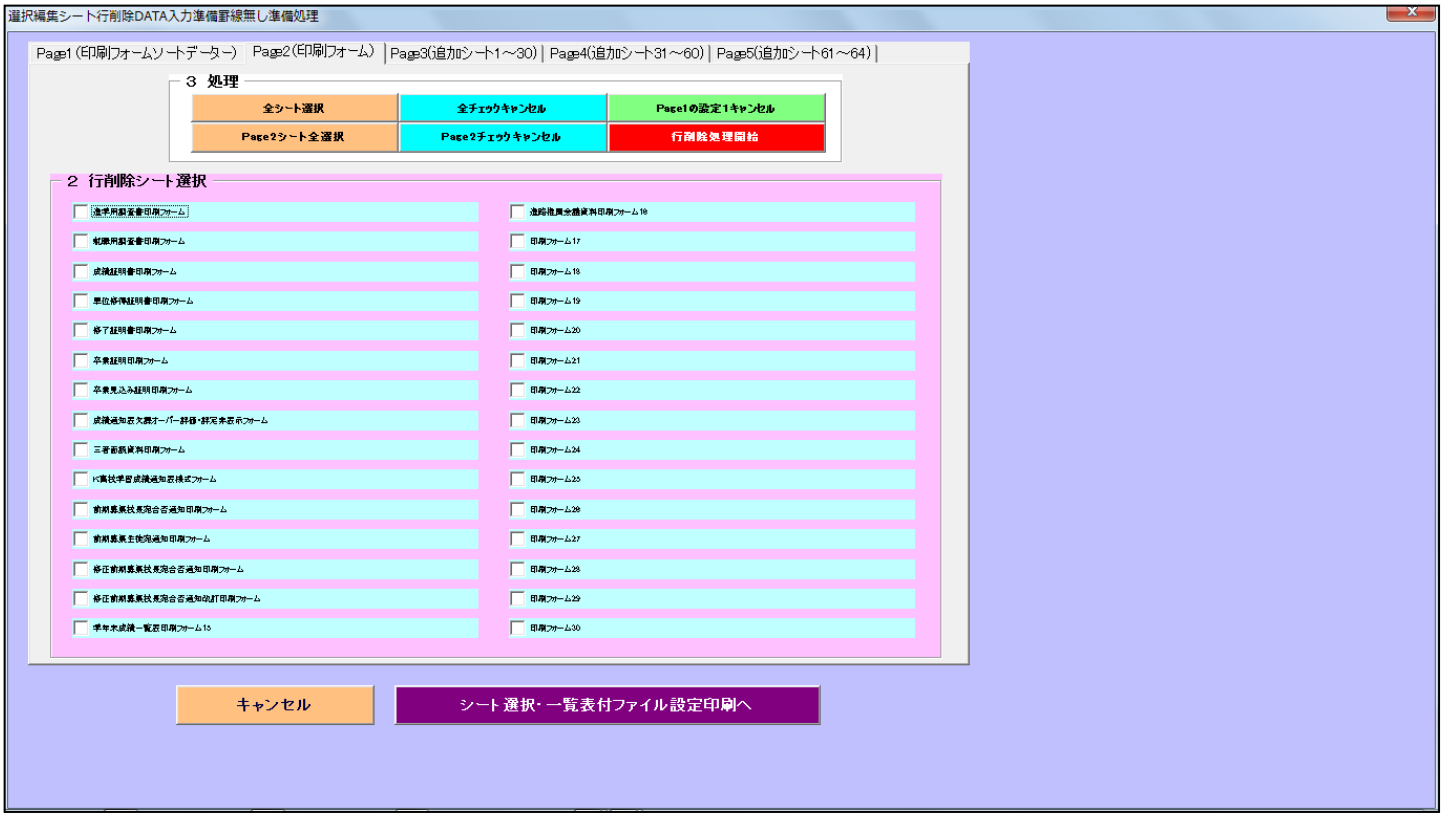


図 F6213

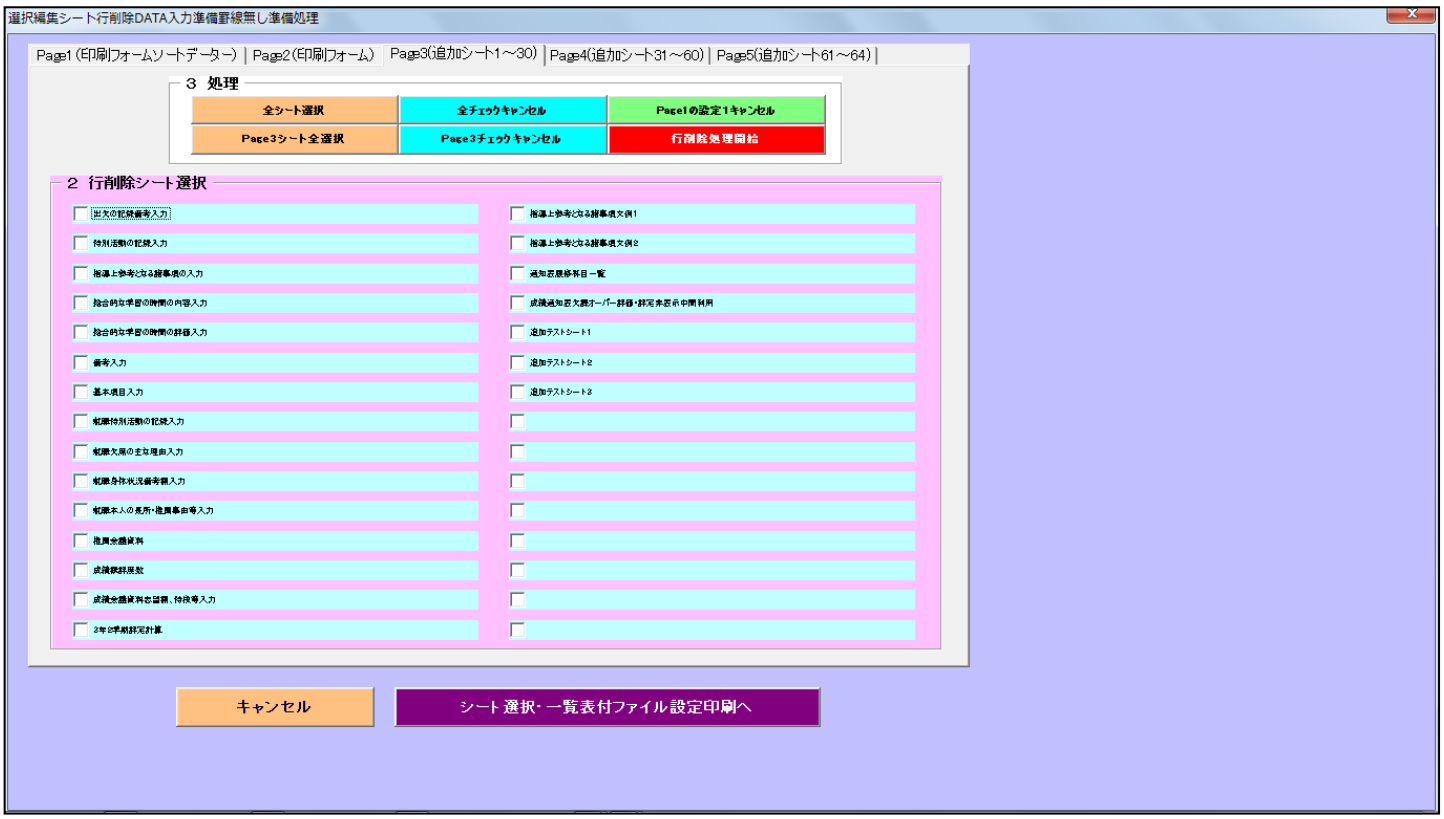


図 F6214

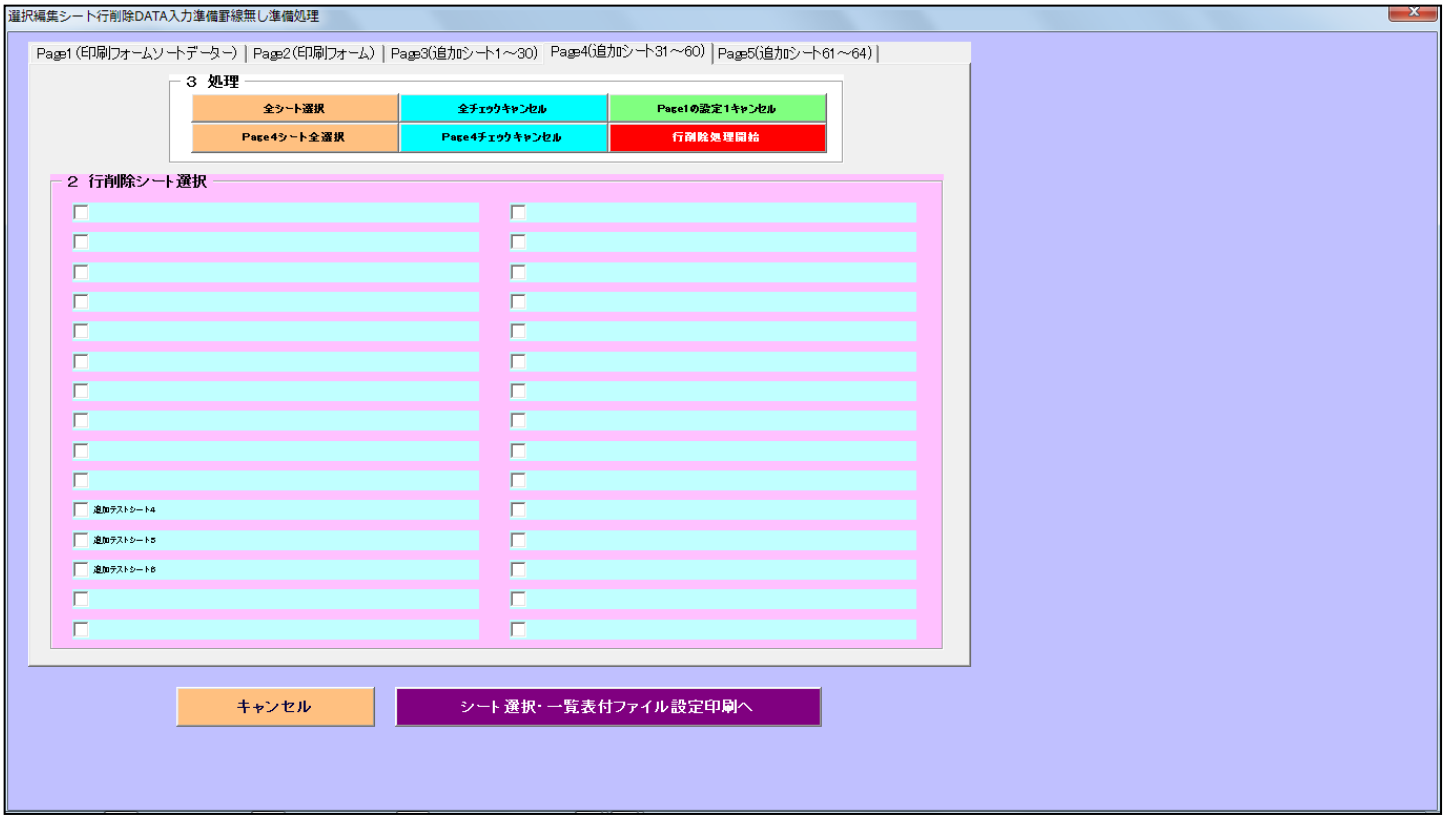
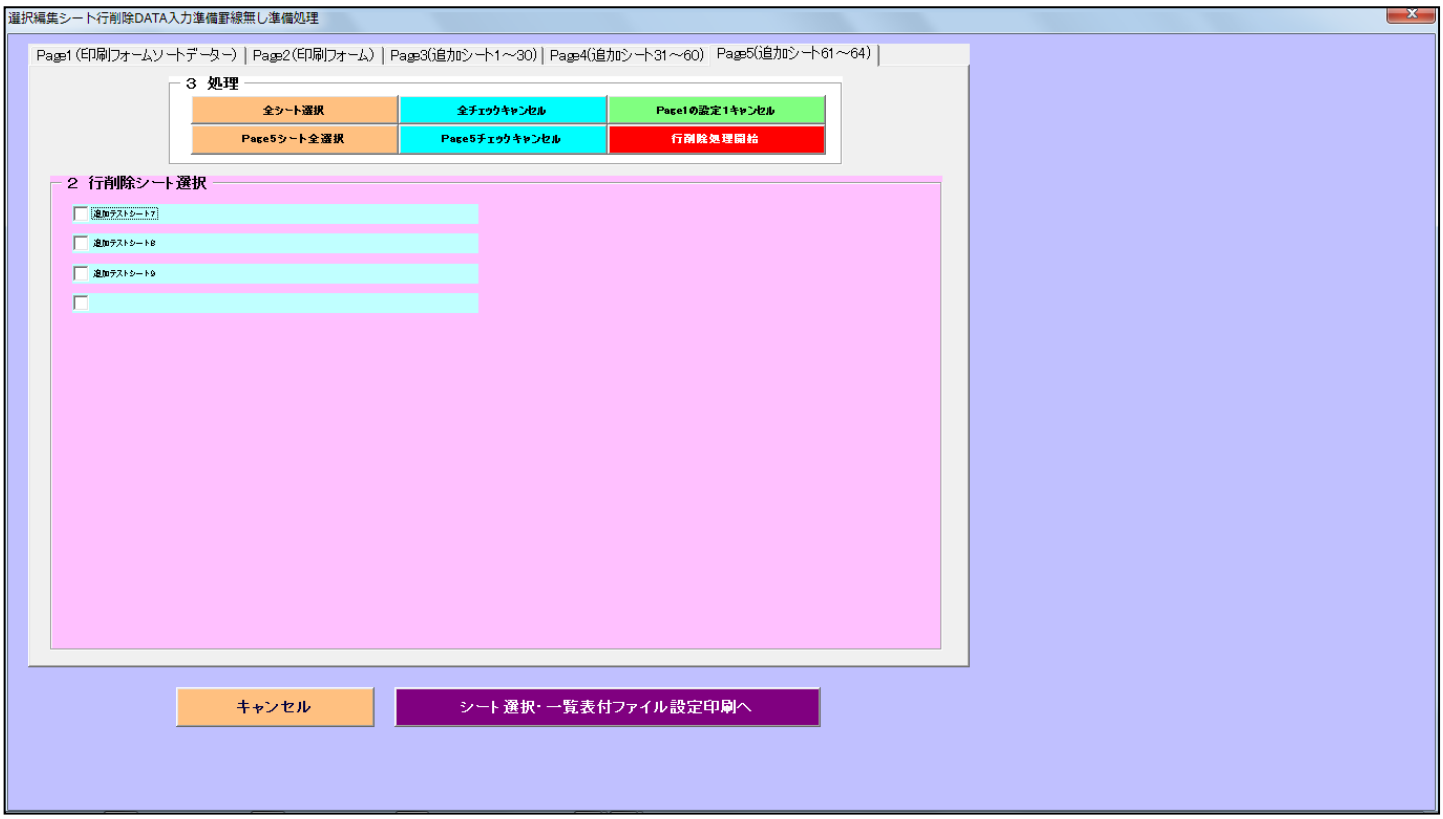


図 F6215



○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

Page1シート全選択をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックが入ります。上の図 F6211～図 F6215の状態で

Page1シート全選択をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6216のようにチェックが入りますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれ図 F6217、図 F6218のようになっておりチェックは入りません。

タブ「Page2（印刷フォーム)」上のコマンドボタンPage2シート全選択、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタンPage3シート全選択、タブ「Page4(追加シート 31～60)」上のコマンドボタンPage4シート全選択、タブ「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタンPage5シート全選択も同様な機能です。

図 F6216

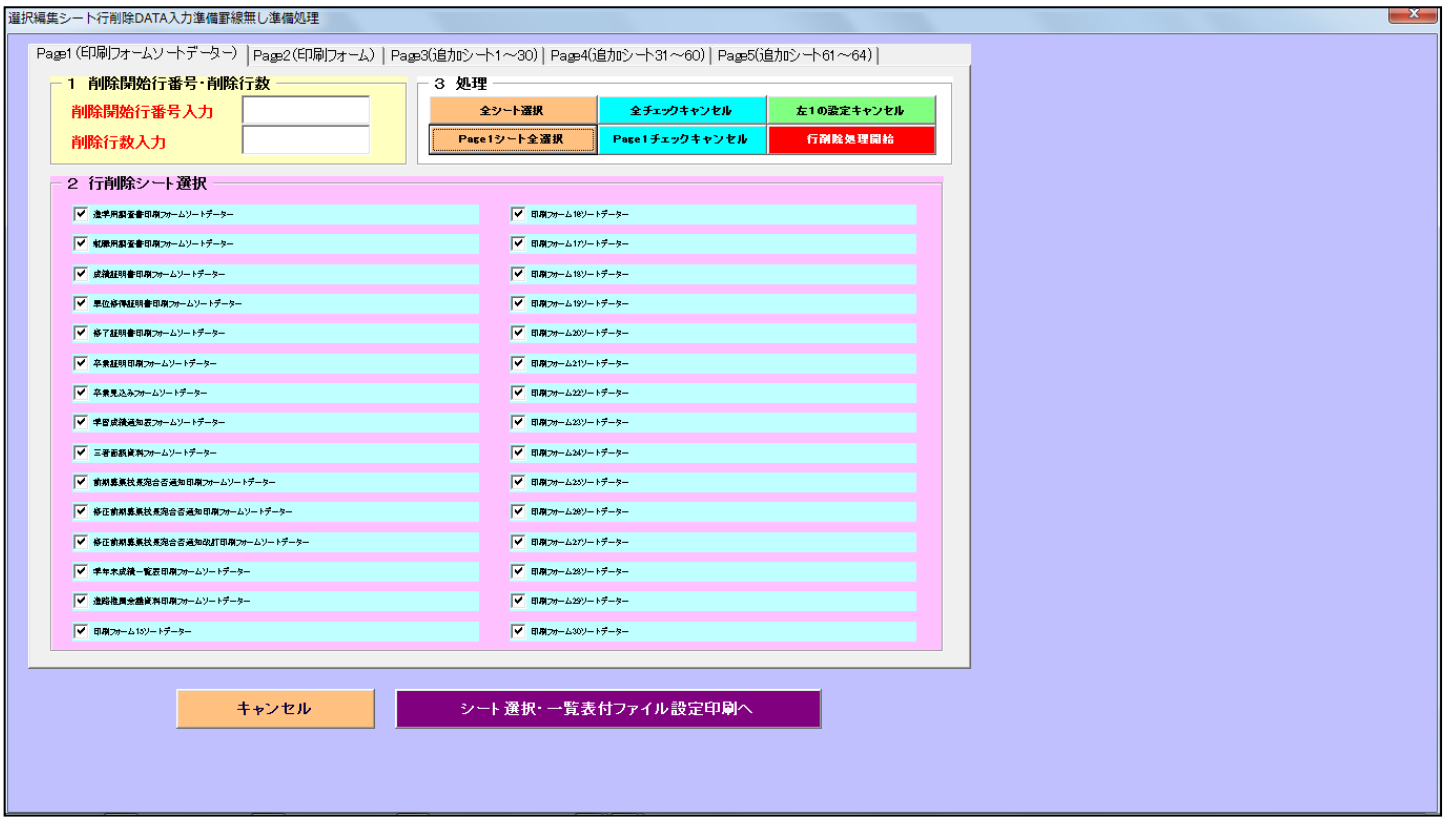


図 F6217

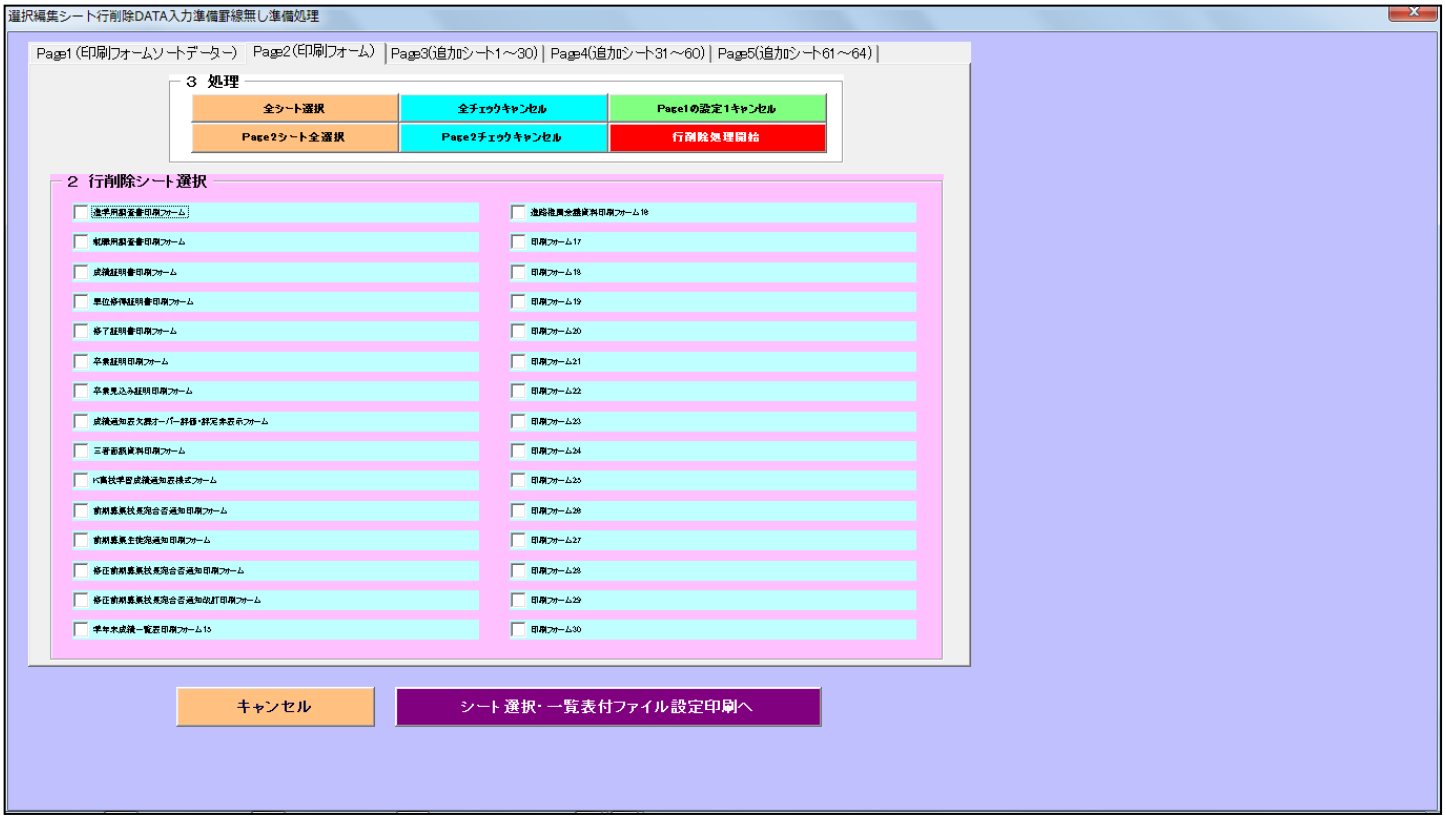
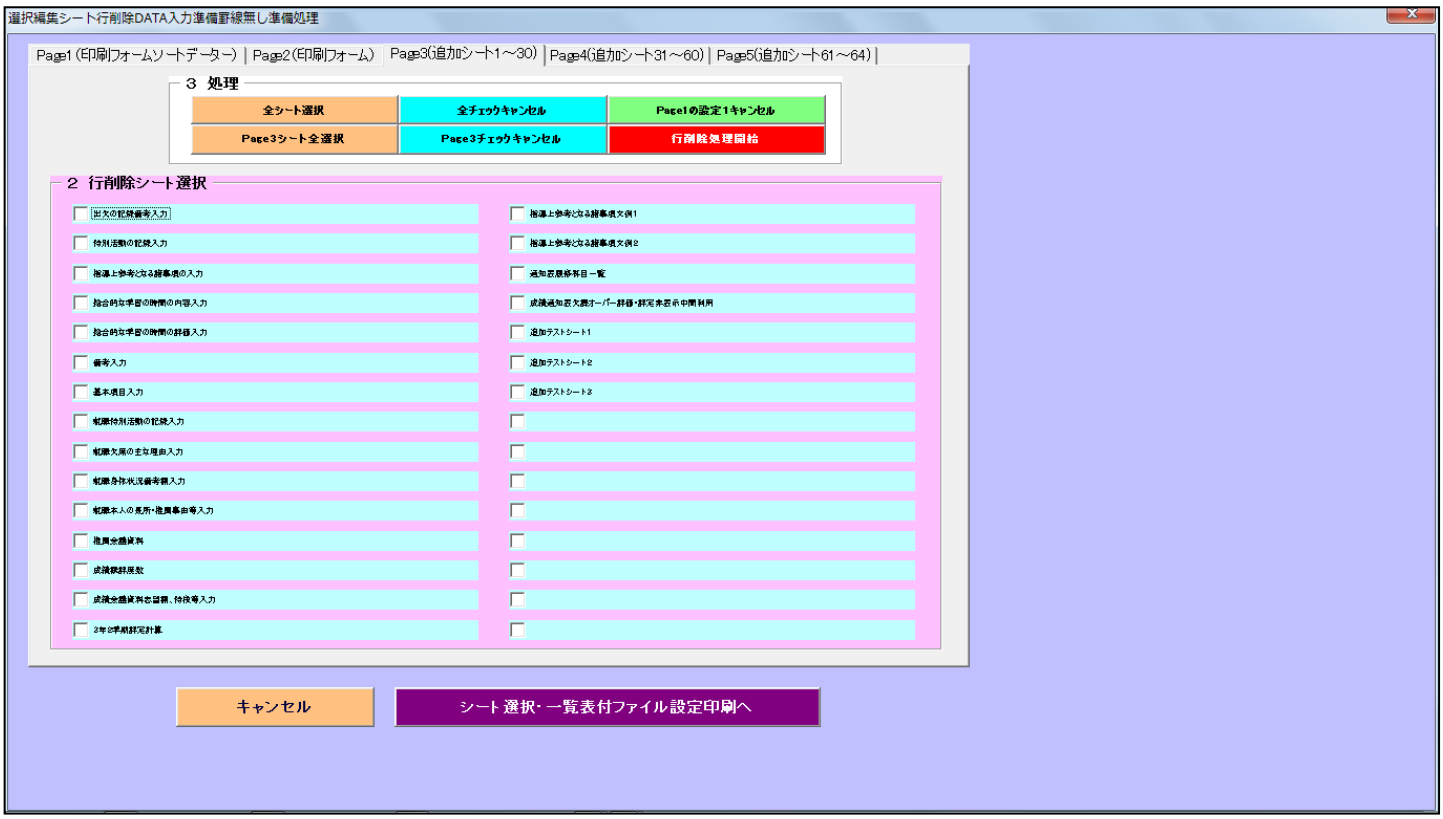


図 F6218



○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

Page1 チェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックがはずれます。上の図 F6206 ～図 F6210 のように全てのチェックボックスにチェックを入れた状態で Page1 チェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6219 のようにチェックがはずれますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれその下の図 F6220、図 F6221 のようになっておりチェックははずれません。タブ「Page2（印刷フォーム)」上のコマンドボタン

Page2チェックキャンセル 、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン

Page3チェックキャンセル 、タブ「Page4(追加シート 31～60)」上のコマンドボタン

Page4チェックキャンセル 、タブ「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタン

Page5チェックキャンセル も同様な機能です。

図 F6219

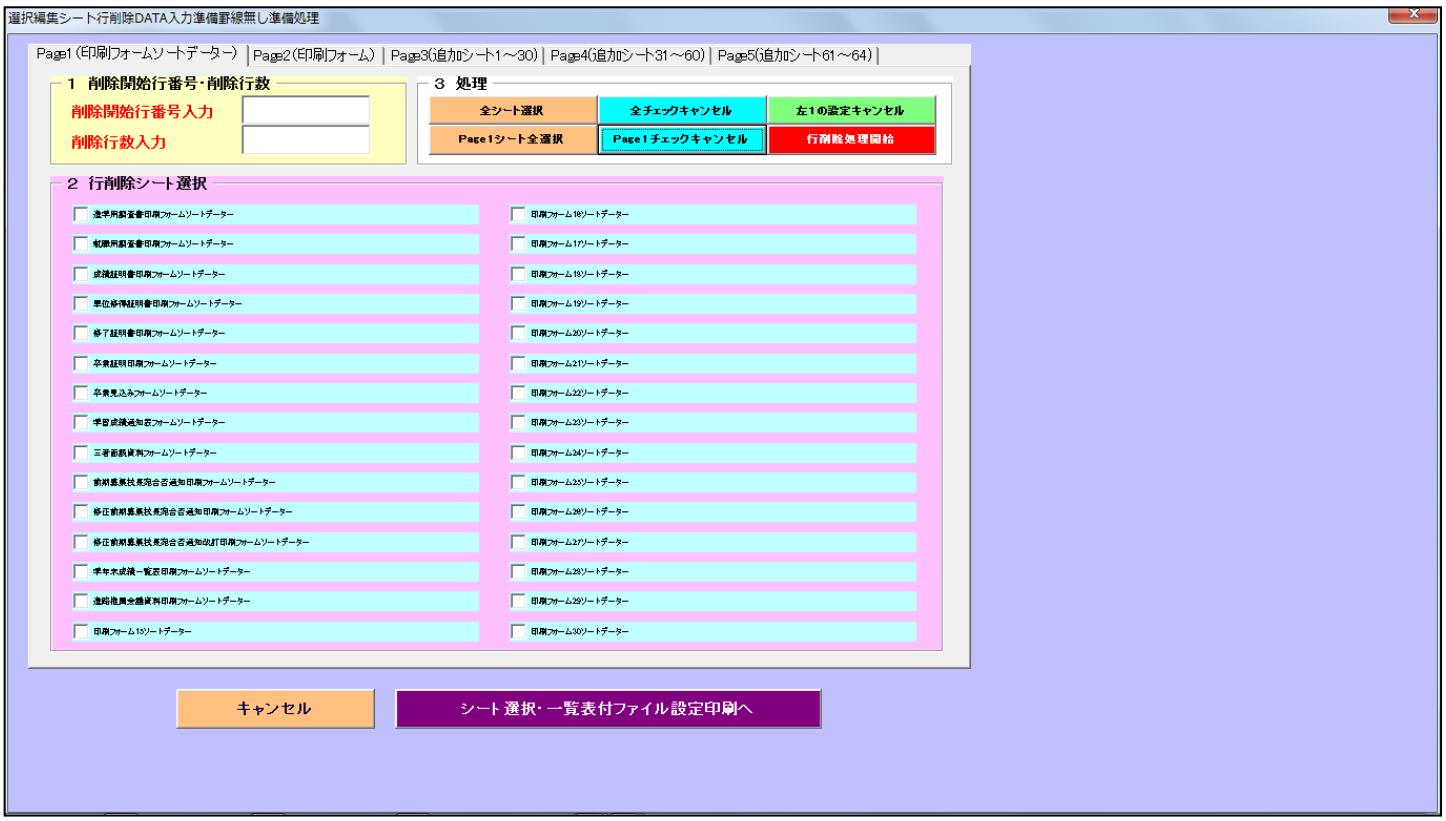


図 F6220

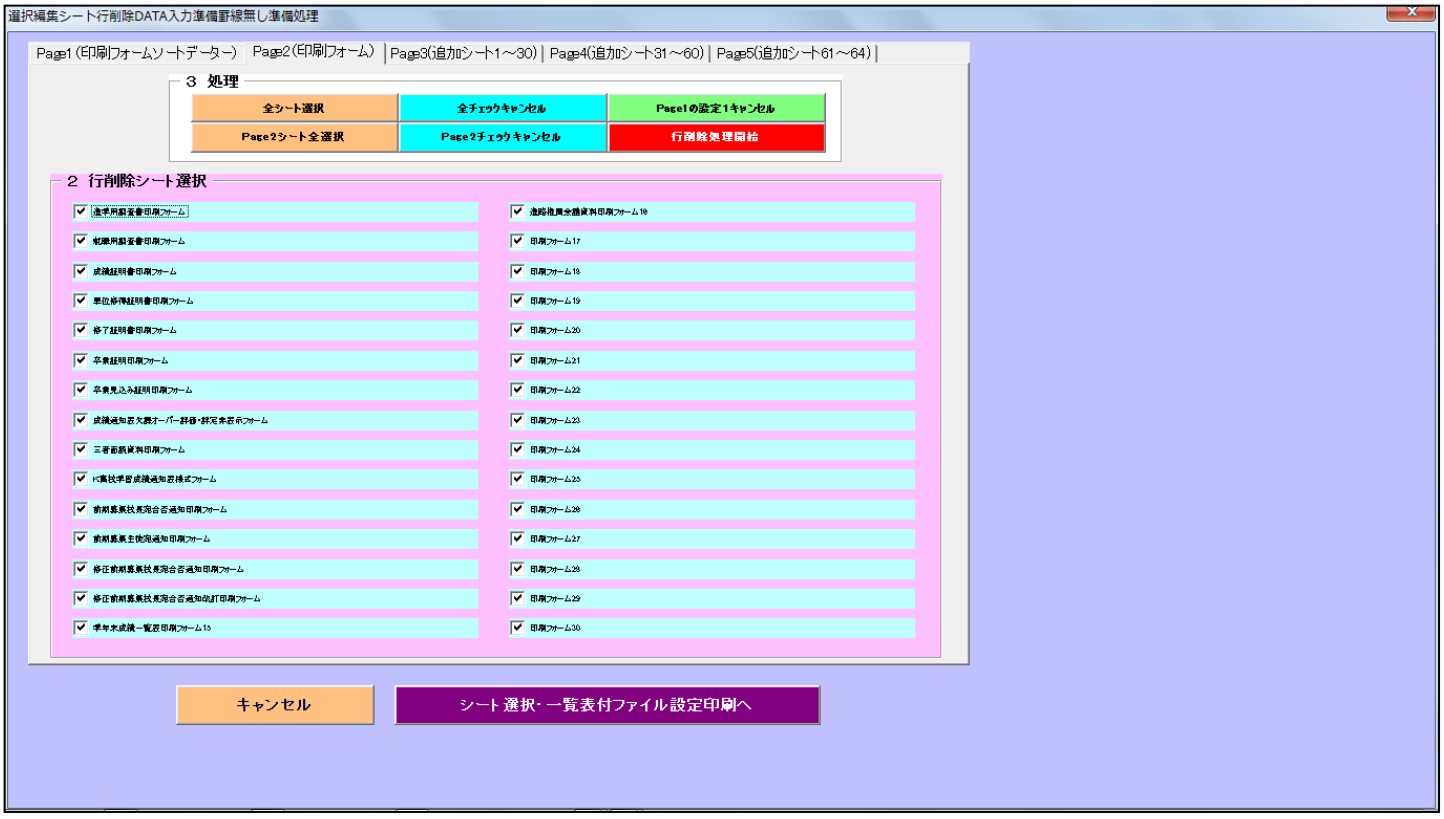
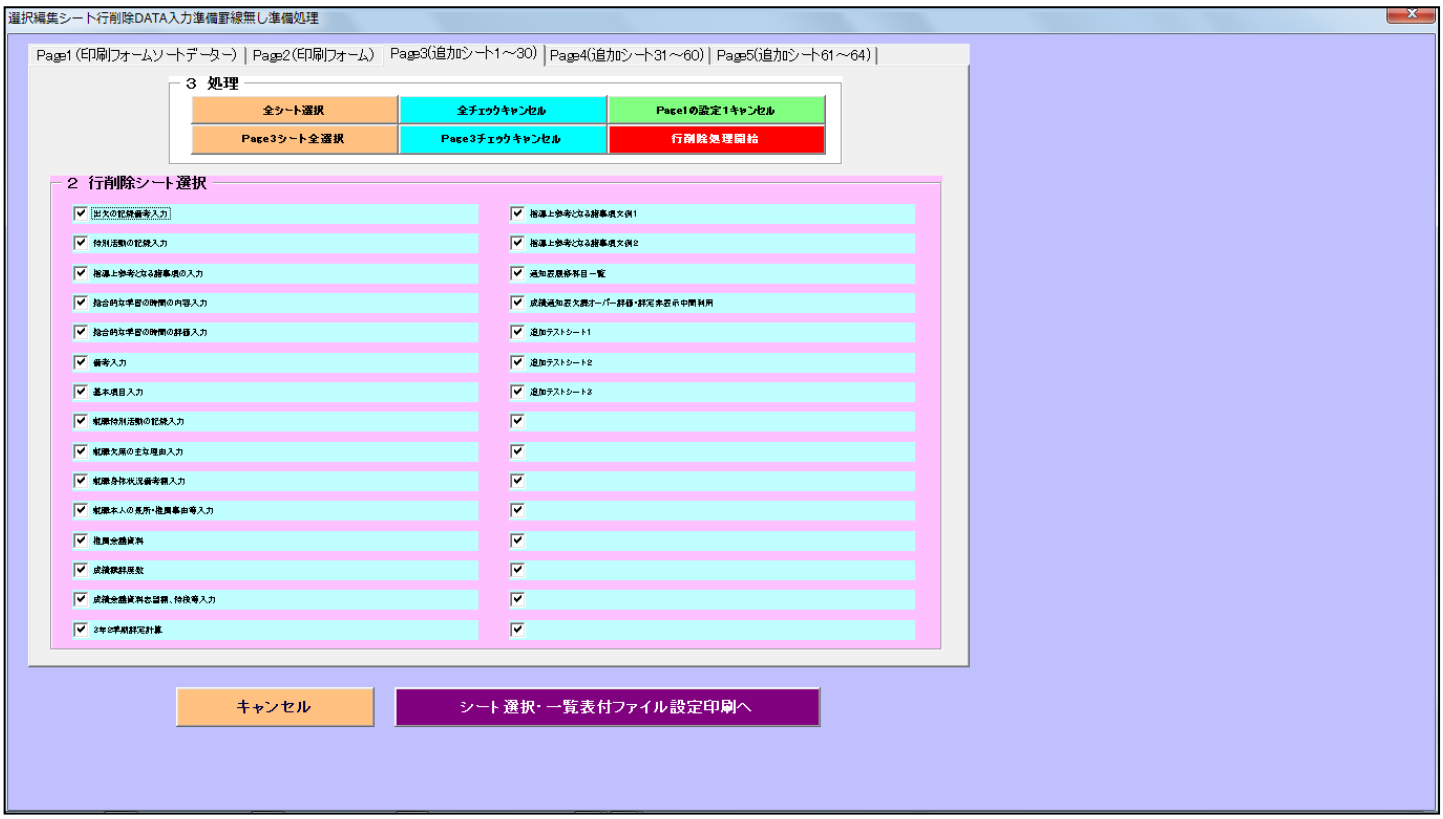
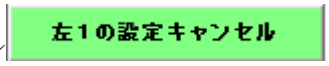
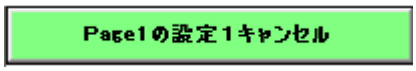


図 F6221

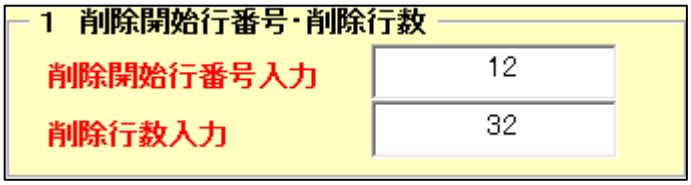


○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン 

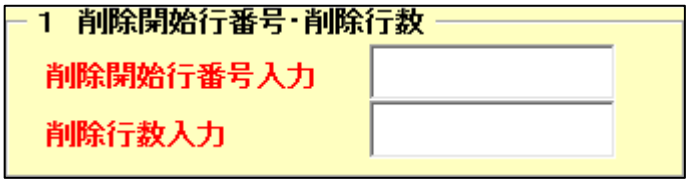
または各タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」に配置してあるコマンドボタン



をクリックするとのタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」の



の部分の入力値がクリアーされ、



となります。

○5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」

に配置してあるどれか 1 つのコマンドボタン

をクリックするとユーザーフォーム「選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理」の 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、 「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31

～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」でチェックボックスにチェックが入れられ選択されているすべての「編集シート」である「印刷フォーム」シート、「印刷フォームソートデーター」シート、「追加シート」の 3 種類のシート 上でタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」の部分に入力された形で選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理が実行されます。

例えば、下の図 F6222 のようにタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」で削除開始行番号および削除行数を入力しチェックボックスにチェックを入れ、その下の図 F6223 のようにタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れて更にその下の図 F6224 のようにタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れて、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン 行削除処理開始 をクリックすると選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理が開始され、途中 図 F6225 のユーザーフォーム表示され更に図 F6226 のユーザーフォームが表示されたら選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理が完了します。この選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理により、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」でチェックを入れたシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」およびタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れたシート「印刷フォーム 17」、更にタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れた追加シート「追加テストシート１」の選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理前の状況はそれぞれ図 F6227、図 F6228、図 F6229 のようになっていましたが、選択編集シート行削除 DETA 入力準備罫線無し準備処理実行後の状況は F6230、図 F6231、図 F6232 のようになます。

なお、図 F6227～図 F6232 は見易くするために、表示倍率 75%にして表示したものです。

図 F6222

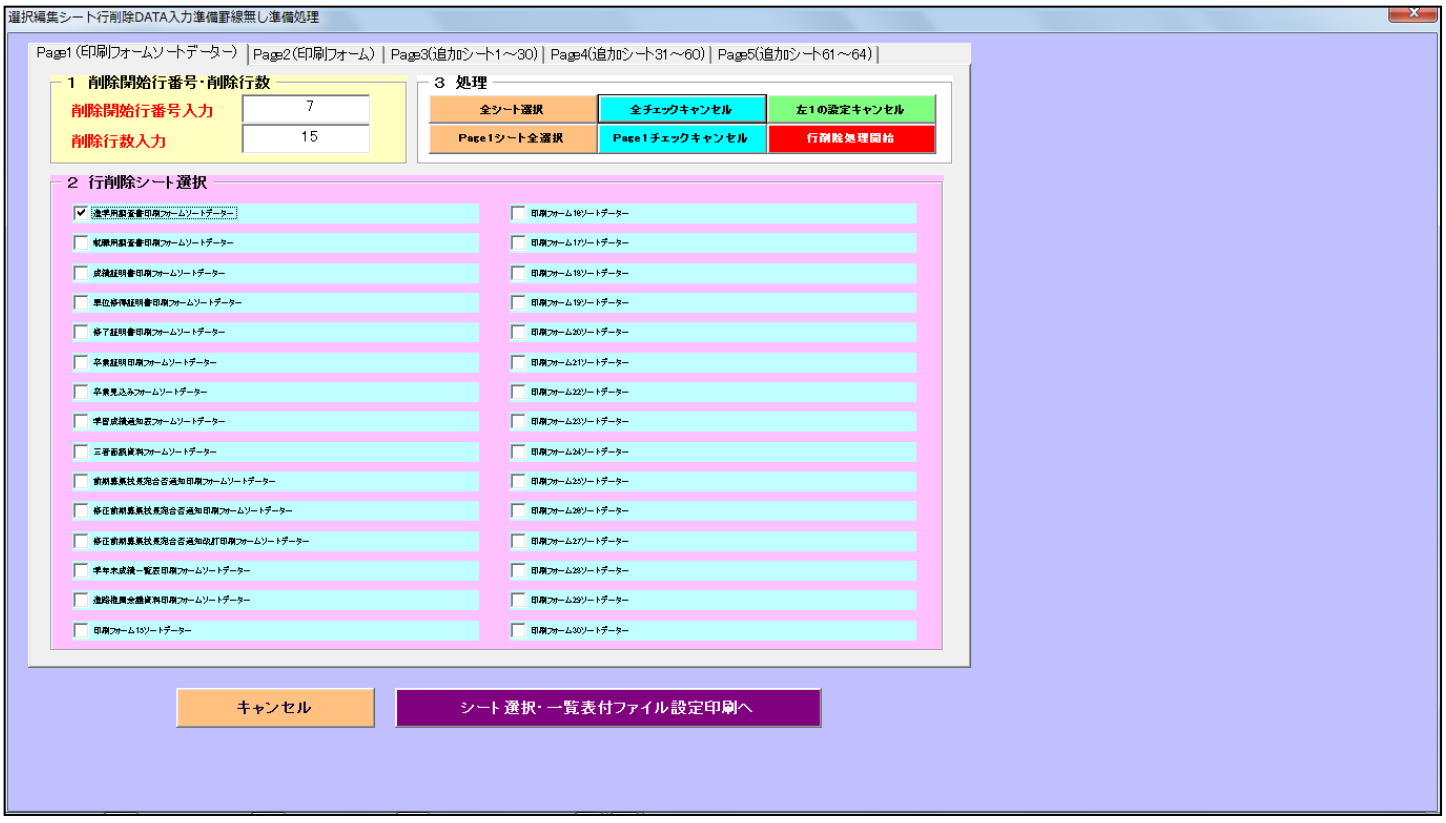


図 F6223

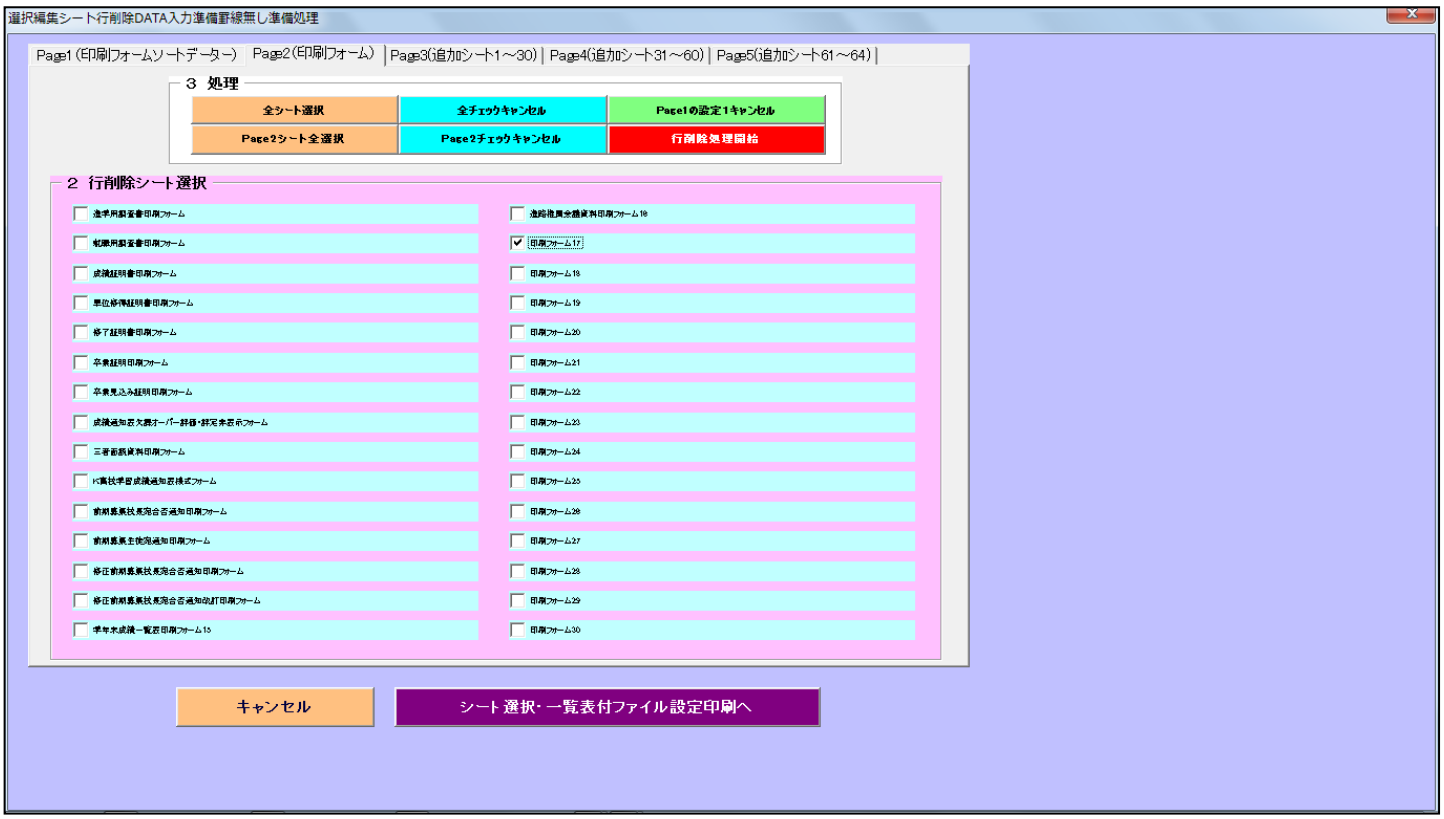


図 F6224

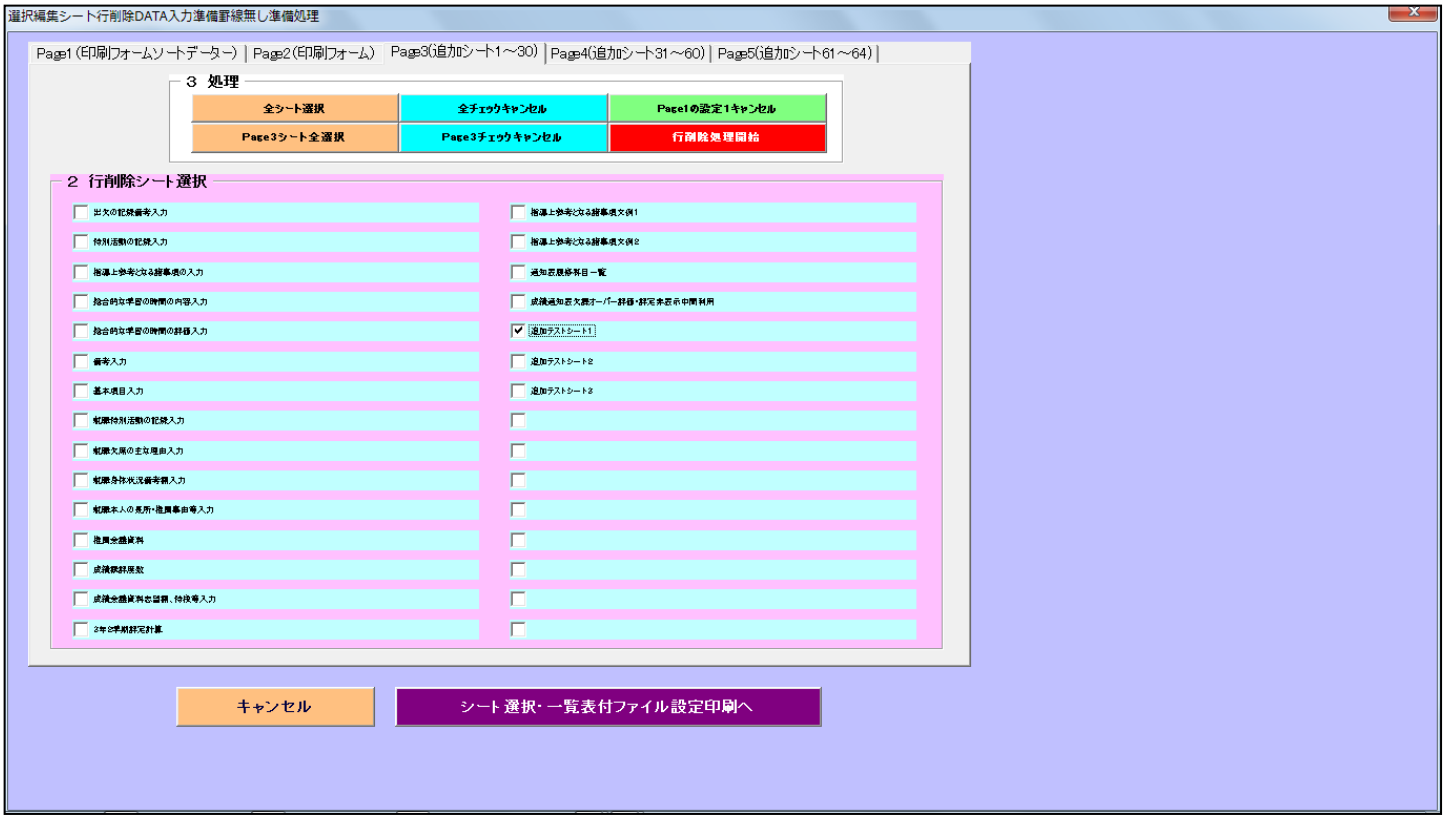


図 F6225

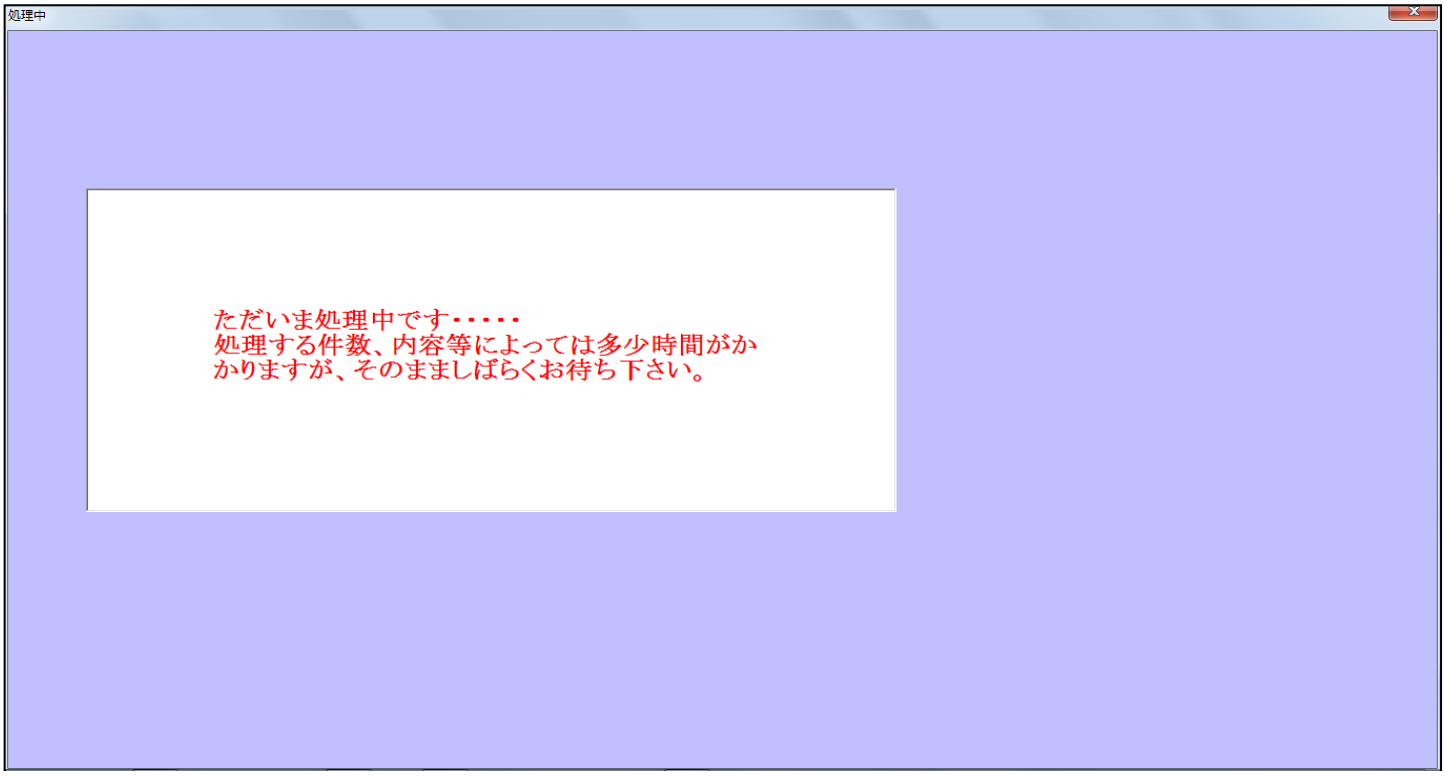
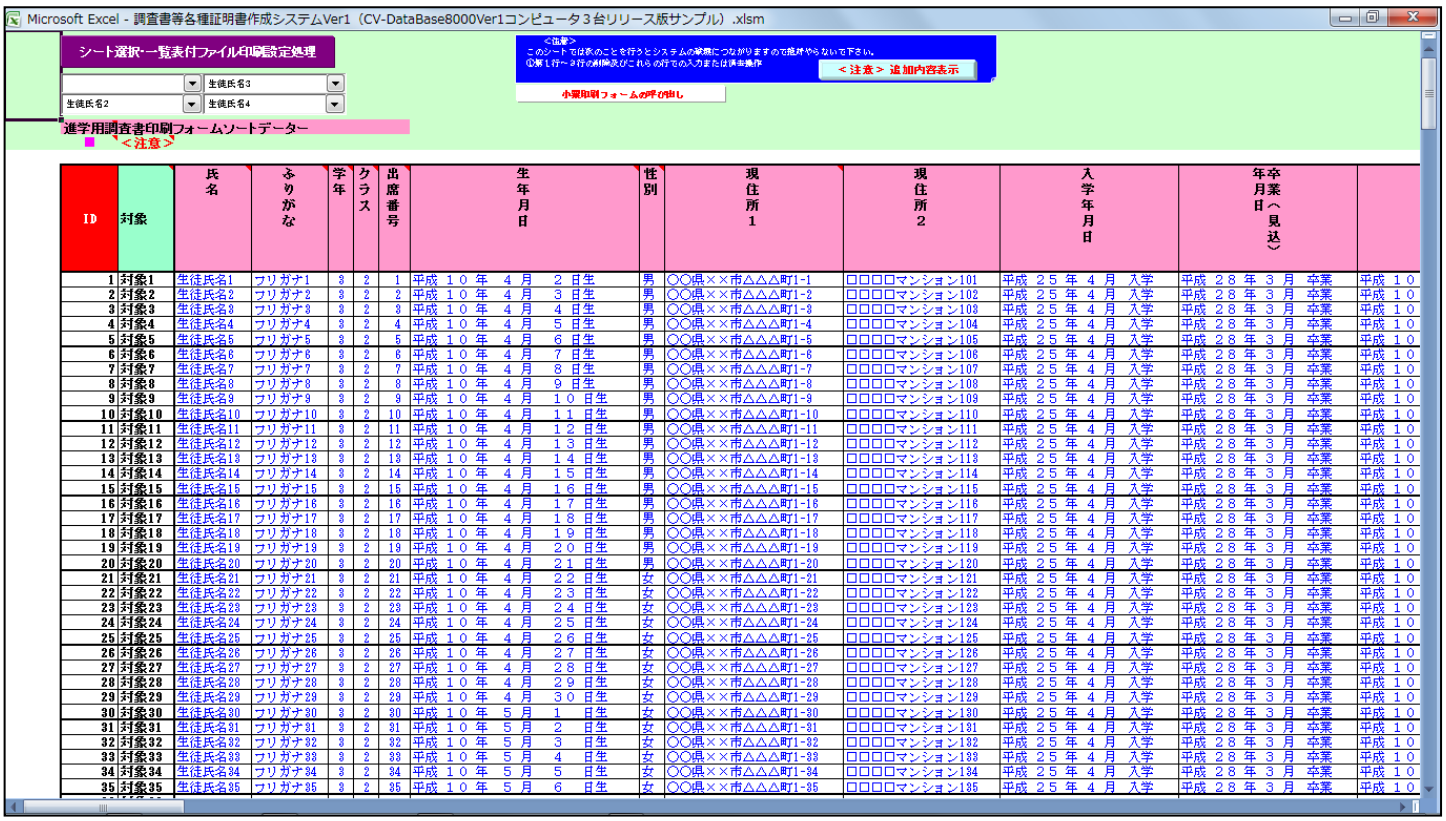


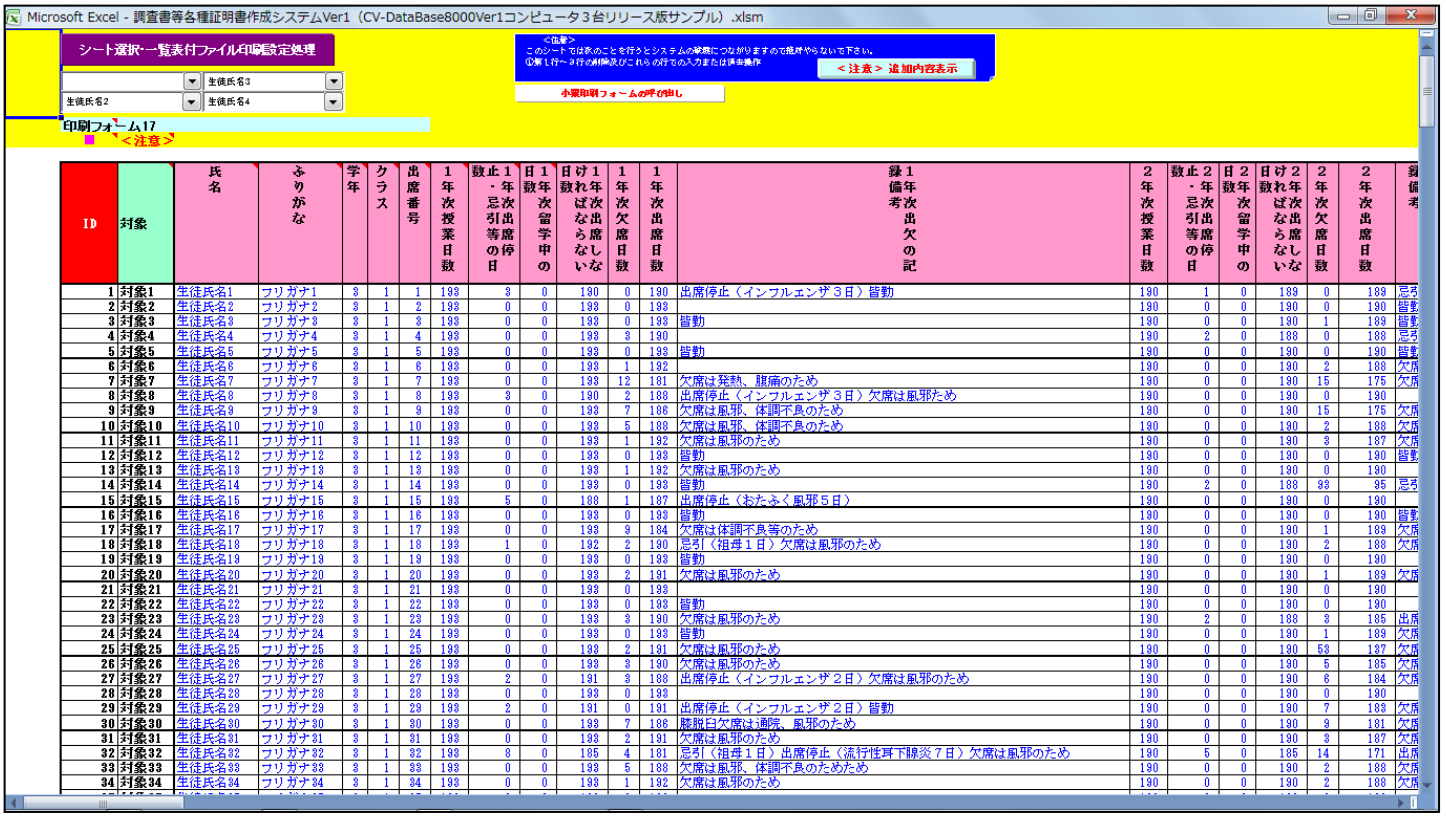
図 F6226

図 F6227



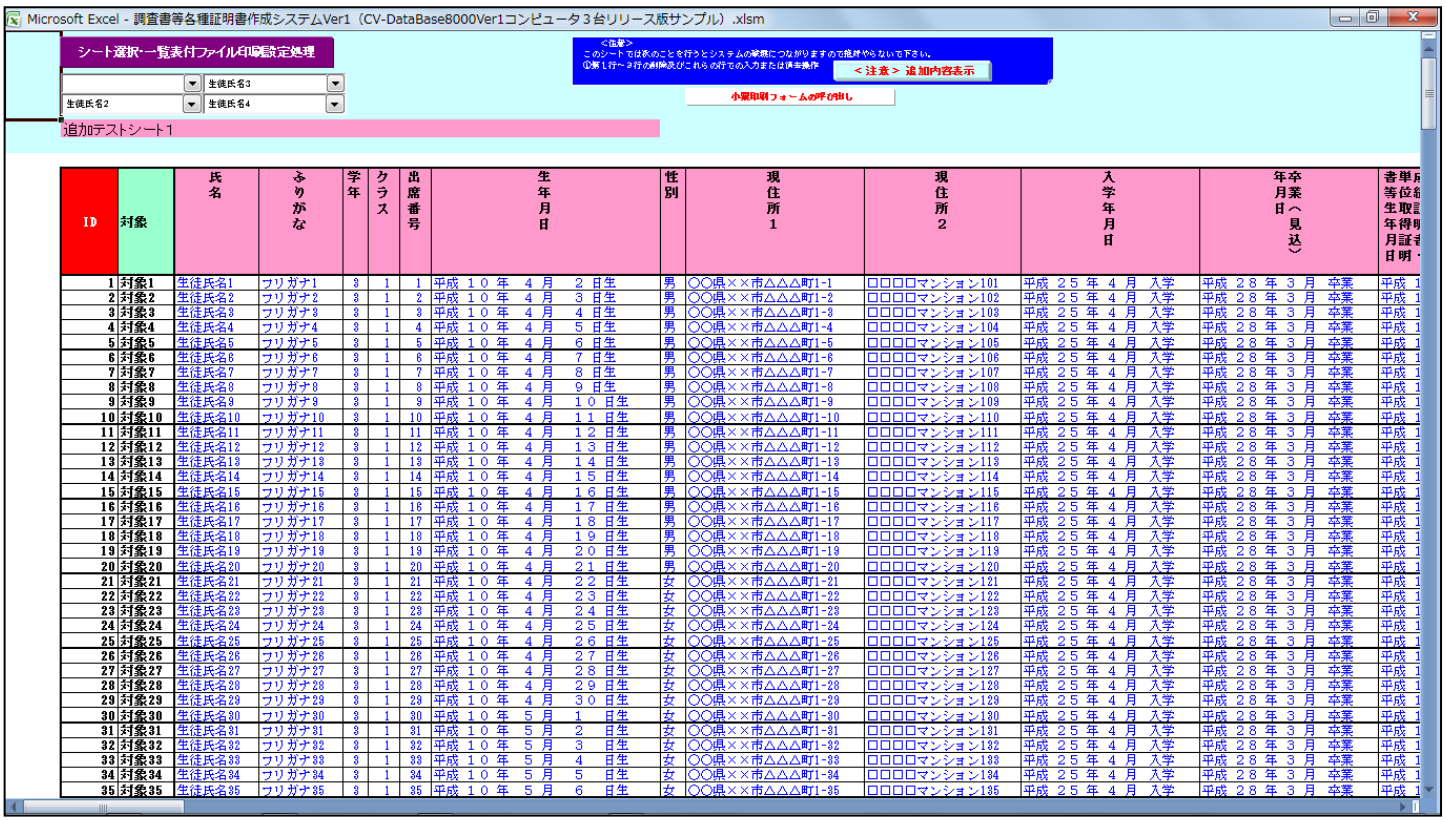
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所１	現住所２	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	2	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	2	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	2	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	2	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	2	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	2	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	2	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	2	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	2	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	2	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	2	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	2	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	2	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０

図 F6228



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	１年次授業日数	１年次忌引等の出停日数	１年次留学中の日数	１年次欠席日数	１年次出席しなければならない日数	１年次出席日数	１年次備考欄記録	２年次授業日数	２年次忌引等の出停日数	２年次留学中の日数	２年次出席しなければならない日数	２年次欠席日数	２年次出席日数	備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	193	5	0	188	1	187	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	193	1	0	192	2	190	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	8	180	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	8	188	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	膝脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席

図 F6229



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞ このシートは系のことを行うとシステムの稼働につながりますので絶対やらないで下さい。 ①解１行～３行の削除及びこれらの行での入力または演算操作

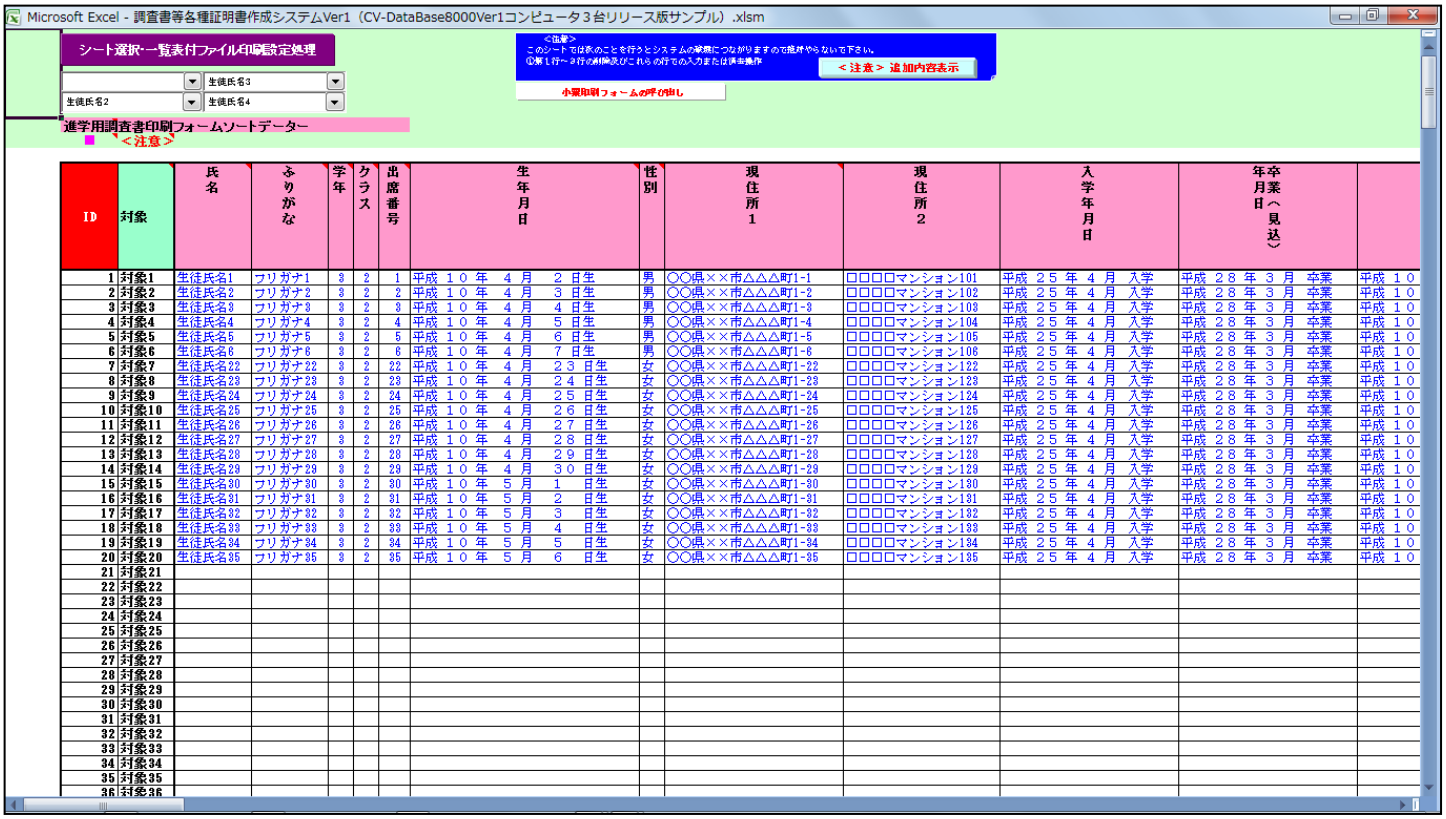
＜注意＞ 追加内容表示

小票取得フォームの呼び出し

追加テストシート１

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	書単位等得証明日
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１

図 F6230



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞ このシートは系のことを行うとシステムの稼働につながりますので絶対やらないで下さい。 ①解１行～３行の削除及びこれらの行での入力または演算操作

＜注意＞ 追加内容表示

小票取得フォームの呼び出し

進学用調査書印刷フォームソートデーター

＜注意＞

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名22	フリガナ22	3	2	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
21	対象21												
22	対象22												
23	対象23												
24	対象24												
25	対象25												
26	対象26												
27	対象27												
28	対象28												
29	対象29												
30	対象30												
31	対象31												
32	対象32												
33	対象33												
34	対象34												
35	対象35												
36	対象36												

図 F6231

Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択･一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3
生徒氏名2 生徒氏名4

<注意>
このシートでは次のことを行うとシステムの破損につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～９行の削除及びこれらの行での入力または消去操作

＜注意＞ 追加内容表示

小業印刷フォームの呼び出し

印刷フォーム17
＜注意＞

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次出席停止・忌引等の日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次出席停止・忌引等の日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	2年次備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
8	対象8	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
9	対象9	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
10	対象10	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
11	対象11	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
12	対象12	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	3	188	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
13	対象13	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
14	対象14	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
15	対象15	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	膝脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
16	対象16	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
17	対象17	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
18	対象18	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
19	対象19	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
20	対象20	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
21	対象21	生徒氏名36	フリガナ36	3	1	36	193	3	0	193	0	193	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
22	対象22	生徒氏名37	フリガナ37	3	1	37	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
23	対象23	生徒氏名38	フリガナ38	3	1	38	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
24	対象24	生徒氏名39	フリガナ39	3	1	39	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
25	対象25	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
26	対象26	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
27	対象27	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
28	対象28	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43	193	3	0	193	2	191	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
30	対象30	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
31	対象31	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
32	対象32	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
33	対象33	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
34	対象34	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
35	対象35	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50	193	5	0	193	1	192	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	

図 F6232

Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択･一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3
生徒氏名2 生徒氏名4

<注意>
このシートでは次のことを行うとシステムの破損につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～９行の削除及びこれらの行での入力または消去操作

＜注意＞ 追加内容表示

小業印刷フォームの呼び出し

追加テストシート1

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業年月日（見込）	書単成 等位績 生取証 年得明 月証書 日明・
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成 １０ 年 ４ 月 ２ 日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成 １０ 年 ４ 月 ３ 日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成 １０ 年 ４ 月 ４ 日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成 １０ 年 ４ 月 ５ 日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成 １０ 年 ４ 月 ６ 日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成 １０ 年 ４ 月 ７ 日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
7	対象7	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成 １０ 年 ４ 月 ２３ 日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
8	対象8	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成 １０ 年 ４ 月 ２４ 日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
9	対象9	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成 １０ 年 ４ 月 ２５ 日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
10	対象10	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成 １０ 年 ４ 月 ２６ 日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
11	対象11	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成 １０ 年 ４ 月 ２７ 日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
12	対象12	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成 １０ 年 ４ 月 ２８ 日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
13	対象13	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成 １０ 年 ４ 月 ２９ 日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
14	対象14	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成 １０ 年 ４ 月 ３０ 日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
15	対象15	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成 １０ 年 ５ 月 １ 日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
16	対象16	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成 １０ 年 ５ 月 ２ 日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
17	対象17	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成 １０ 年 ５ 月 ３ 日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
18	対象18	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成 １０ 年 ５ 月 ４ 日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
19	対象19	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成 １０ 年 ５ 月 ５ 日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
20	対象20	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成 １０ 年 ５ 月 ６ 日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
21	対象21	生徒氏名36	フリガナ36	3	1	36							
22	対象22	生徒氏名37	フリガナ37	3	1	37							
23	対象23	生徒氏名38	フリガナ38	3	1	38							
24	対象24	生徒氏名39	フリガナ39	3	1	39							
25	対象25	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40							
26	対象26	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41							
27	対象27	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42							
28	対象28	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43							
29	対象29	生徒氏名44	フリガナ44	3	1	44							
30	対象30	生徒氏名45	フリガナ45	3	1	45							
31	対象31	生徒氏名46	フリガナ46	3	1	46							
32	対象32	生徒氏名47	フリガナ47	3	1	47							
33	対象33	生徒氏名48	フリガナ48	3	1	48							
34	対象34	生徒氏名49	フリガナ49	3	1	49							
35	対象35	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50							
36	対象36	生徒氏名51	フリガナ51	3	2	1							

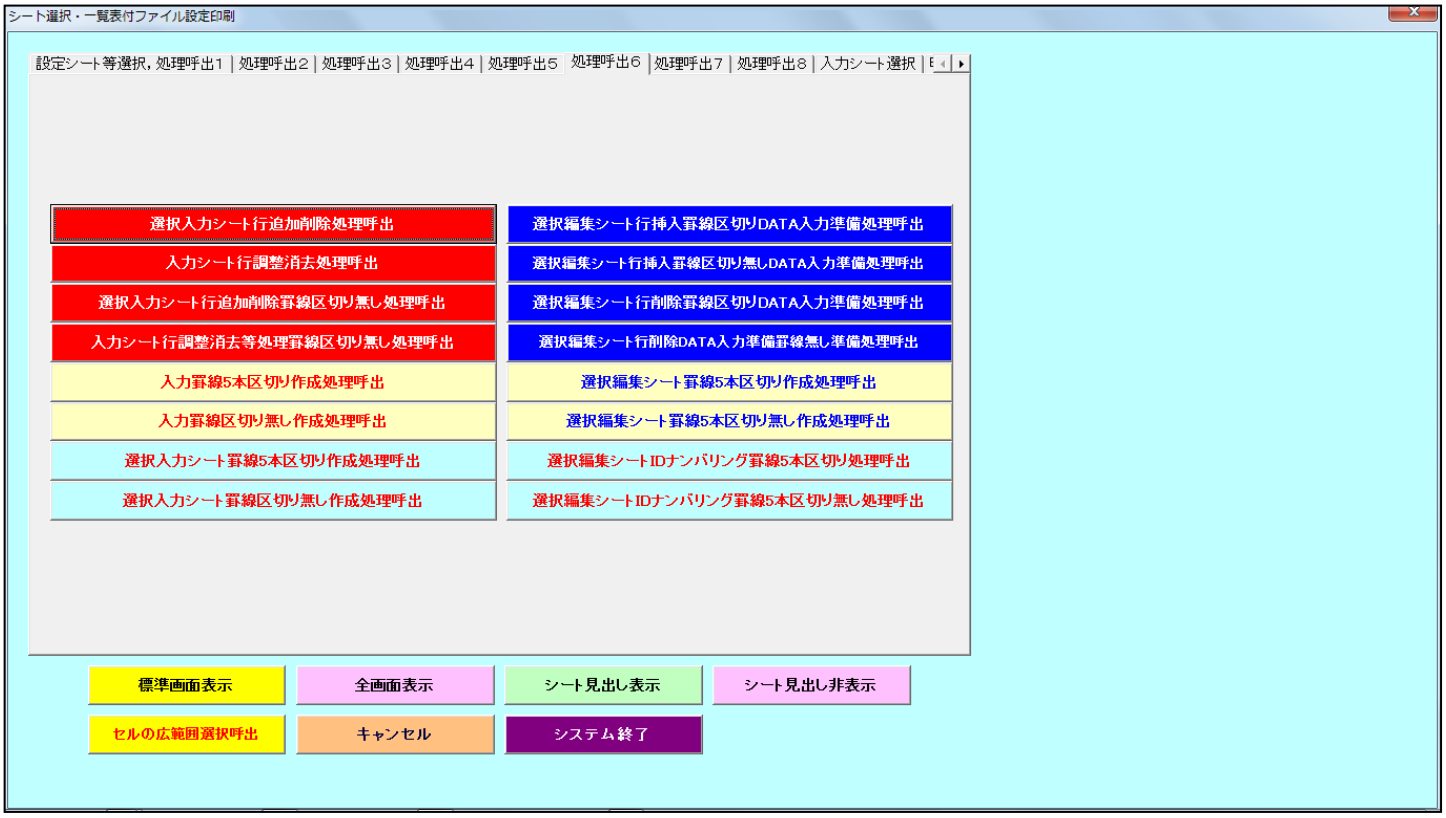
(13) コマンドボタン選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理呼出：

ユーザーフォーム「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理」を呼び出す機能があります。

次の図 F6233 は、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ処理呼出 6 の画面です。

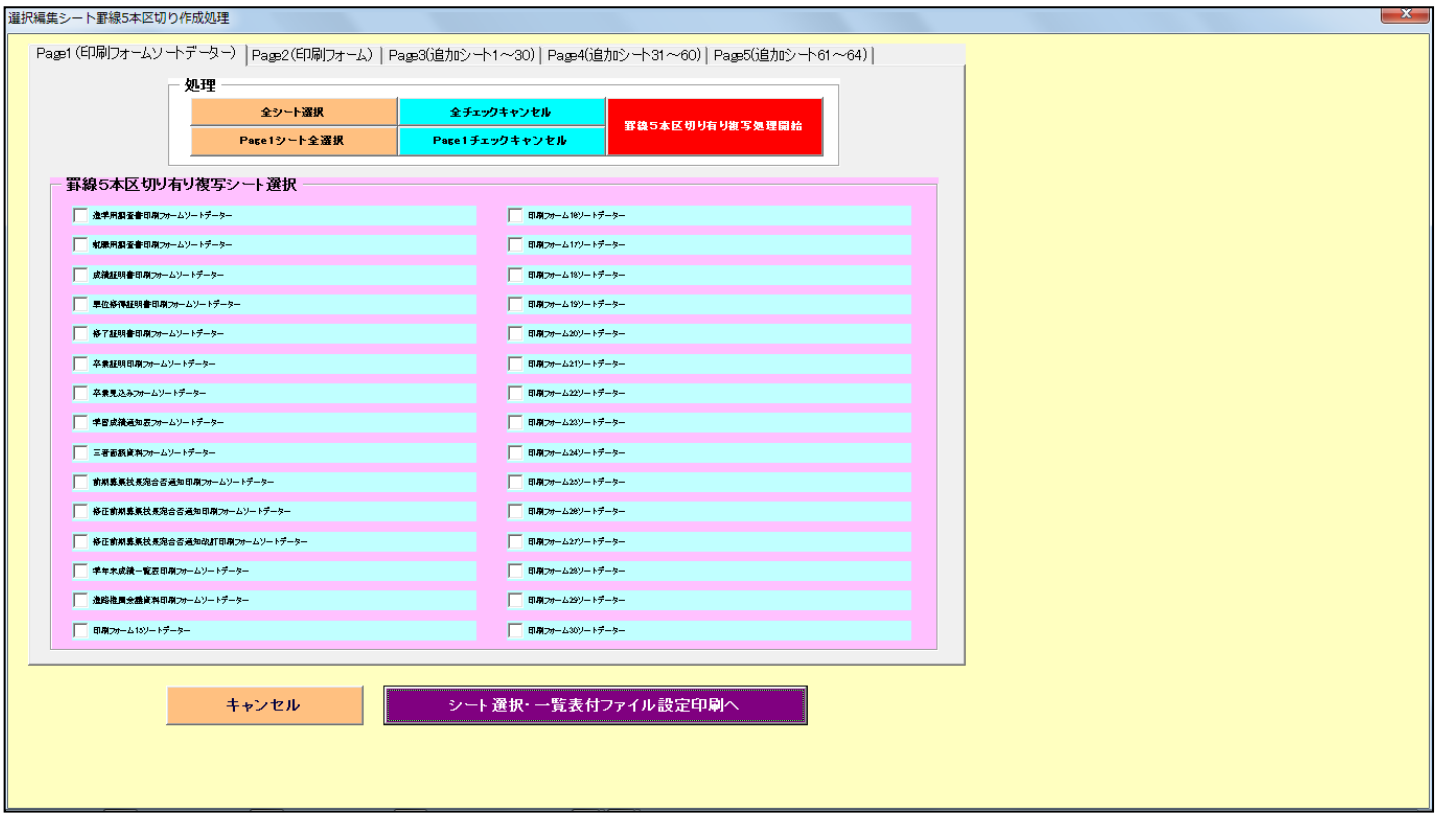
このタブには、「入力シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能をもつ、ユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート行追加削除処理呼出」、「入力シート行調整消去処理呼出」、「選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出」、「入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出」、「入力罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「入力罫線区切り無し作成処理呼出」および「編集シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能や、ID 番号の再ナンバリングの機能をのをもつユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除 DATA 入力準備罫線無し準備処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理呼出」が配置されております。

図 F6233



上の図 F6233 のコマンドボタン 選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出 をクリックするとユーザーフォーム「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理」が呼び出され、次の図 F6234 の画面になります。

図 F6234



選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「編集シート」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表を見易くするために、５行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

このユーザーフォームには５つのタブ Page1（印刷フォームソートデーター）、Page2（印刷フォーム）、Page3(追加シート 1～30)、Page4(追加シート 31～60)、Page5(追加シート 61～64)があります。

ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明してまいります。

A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「印刷フォームソートデーター」シートに対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表を見易くするために、５行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターによる罫線 5 本区切り作成処理機能

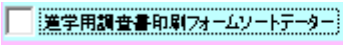
選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「印刷フォーム 1 ソートデーター」～「印刷フォーム 30 ソートデーター」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表を見易くするために、５行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

ユーザーフォーム「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理」を呼び出すと、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」である次の図 F6235 の画面となります。このタブには、チェックボックス

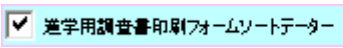
印刷フォーム１ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターが配置されております。ただし、デフォルトのチェックボックス名は印刷フォーム１ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターとなっていますが、デフォルト名の「印刷フォーム１ソートデーター」～「印刷フォーム 30 ソートデーター」シート名を変更した場合、変更したシート名のチェックボックス名になっております。
図 F6235 ではデフォルト名の「印刷フォーム１ソートデーター」～「印刷フォーム 14 ソートデーター」シート名が変更されており、左側の上から１番目から１４番までのチェックボックス名も変更されております。

図 F6235

例えば、上の図 F6235 のチェックボックス



にチェックを入れ、



とし、

次の図 F6236 のように設定し、図 F6236 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理」が開始され、途中図 F6237 のユーザーフォーム表示された後、更に図 6238 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理」が完了します。選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理前のシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」の状況が図 F6239 場合、選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理の状況は図 F6240 のようになります。

図 F6236

図 F6237

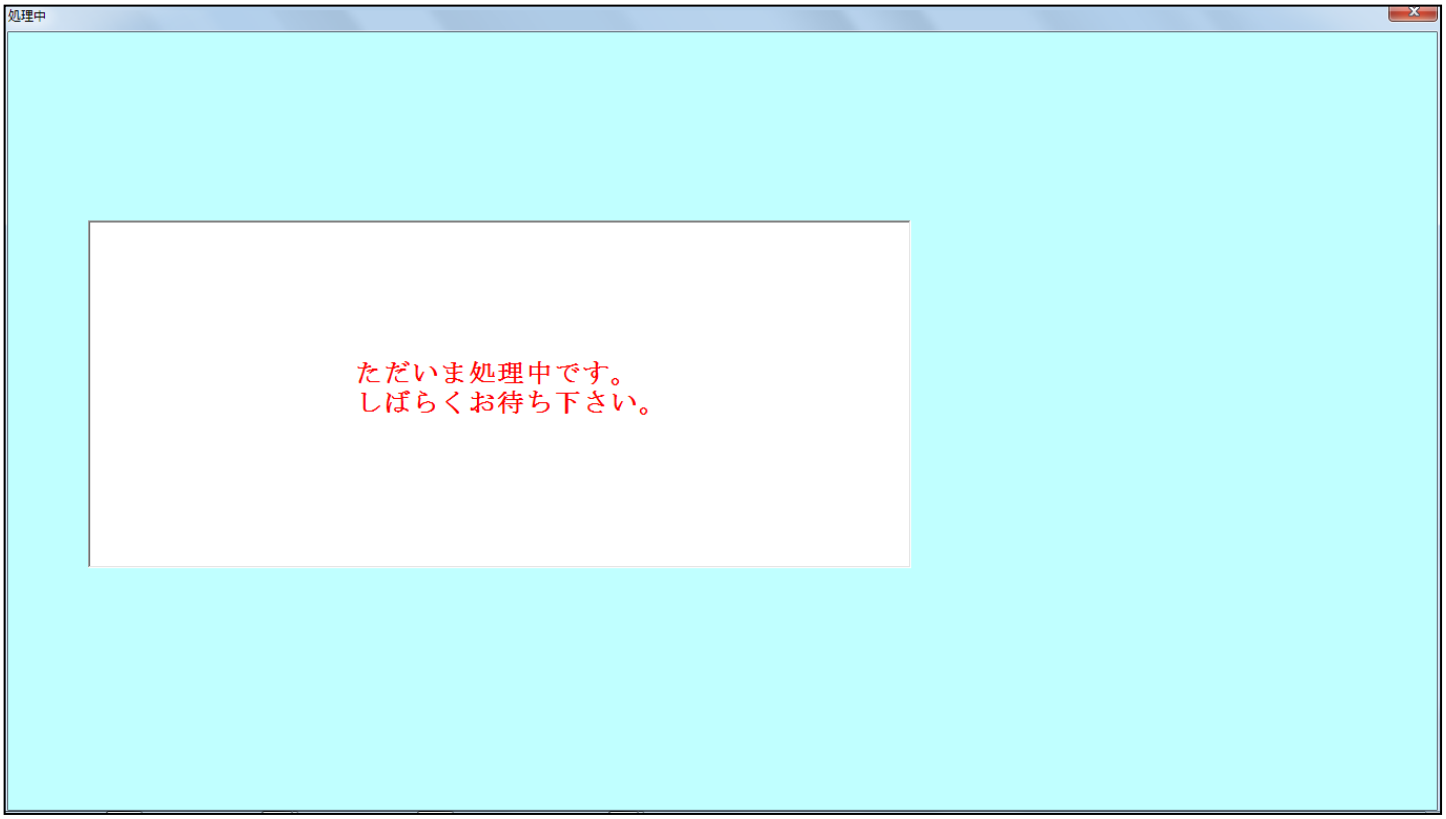


図 F6238

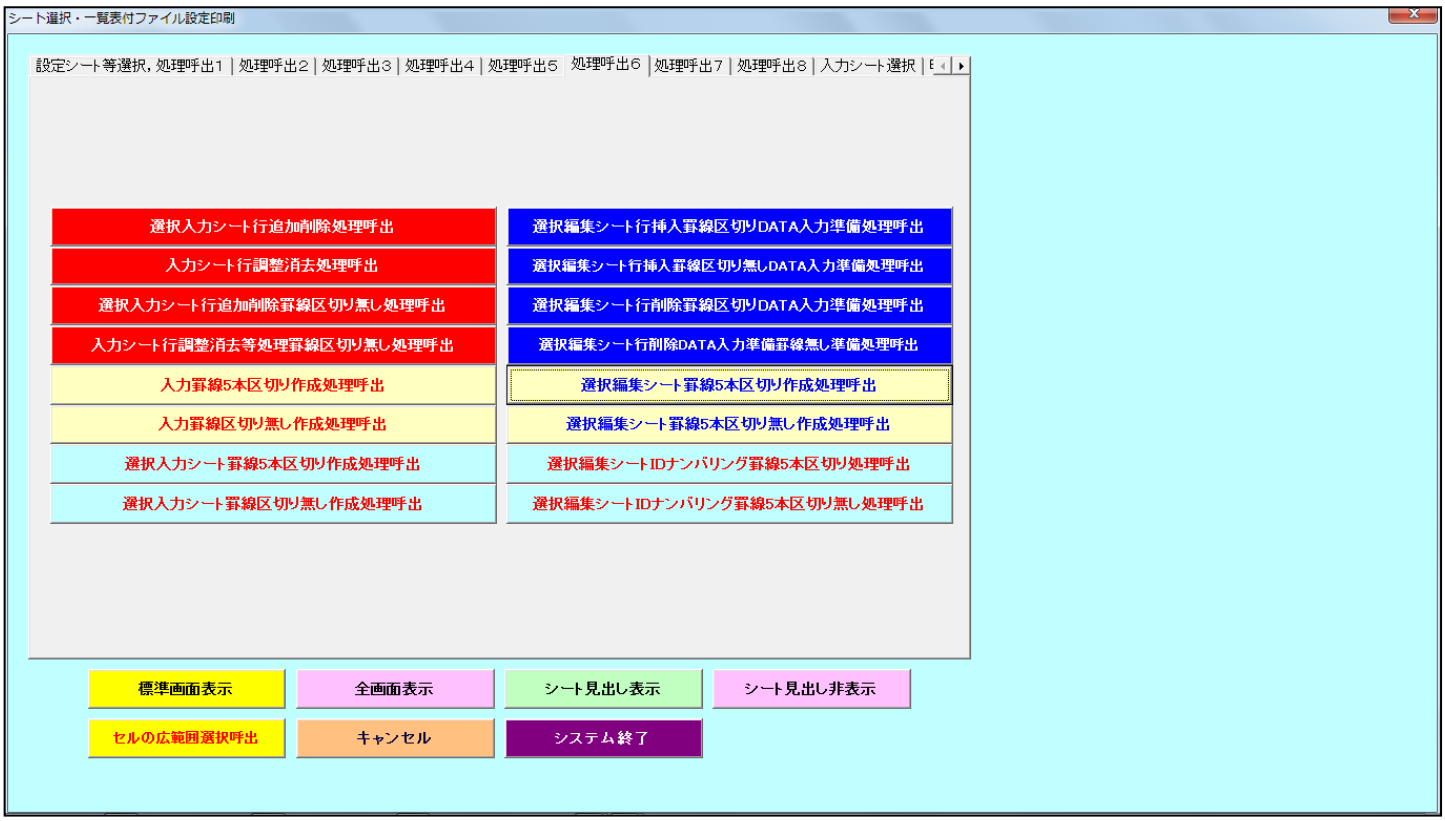
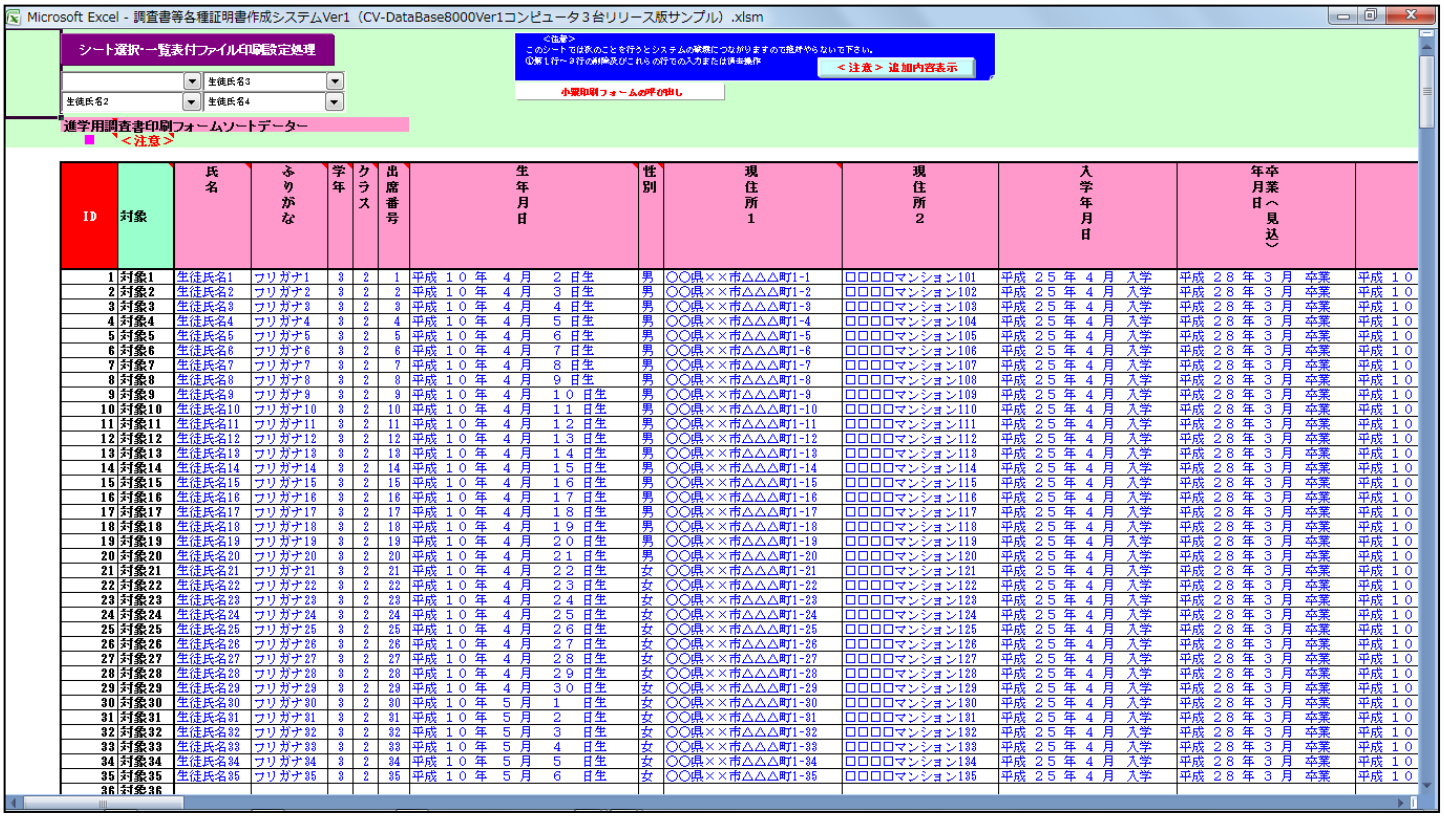
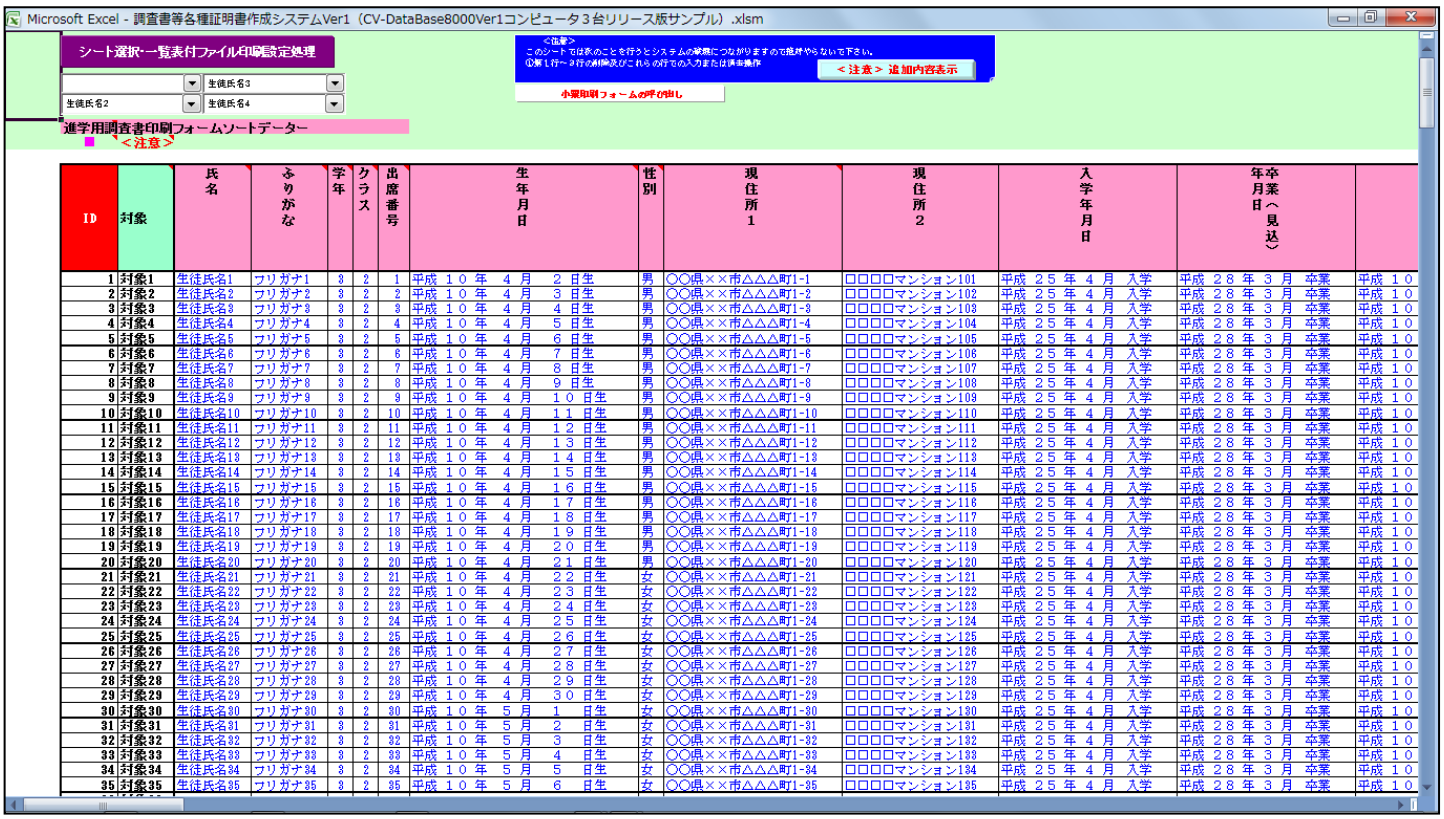


図 F6239



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所１	現住所２	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	2	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	2	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	2	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	2	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	2	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	2	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	2	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	2	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	2	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	2	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	2	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	2	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	2	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
36	対象36												

図 F6240



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	2	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	2	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	2	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	2	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	2	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	2	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	2	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	2	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	2	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	2	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	2	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	2	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	2	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０

Ｂタブ Page2（印刷フォーム） 上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「印刷フォーム」シートに対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表を見易くするために、５行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

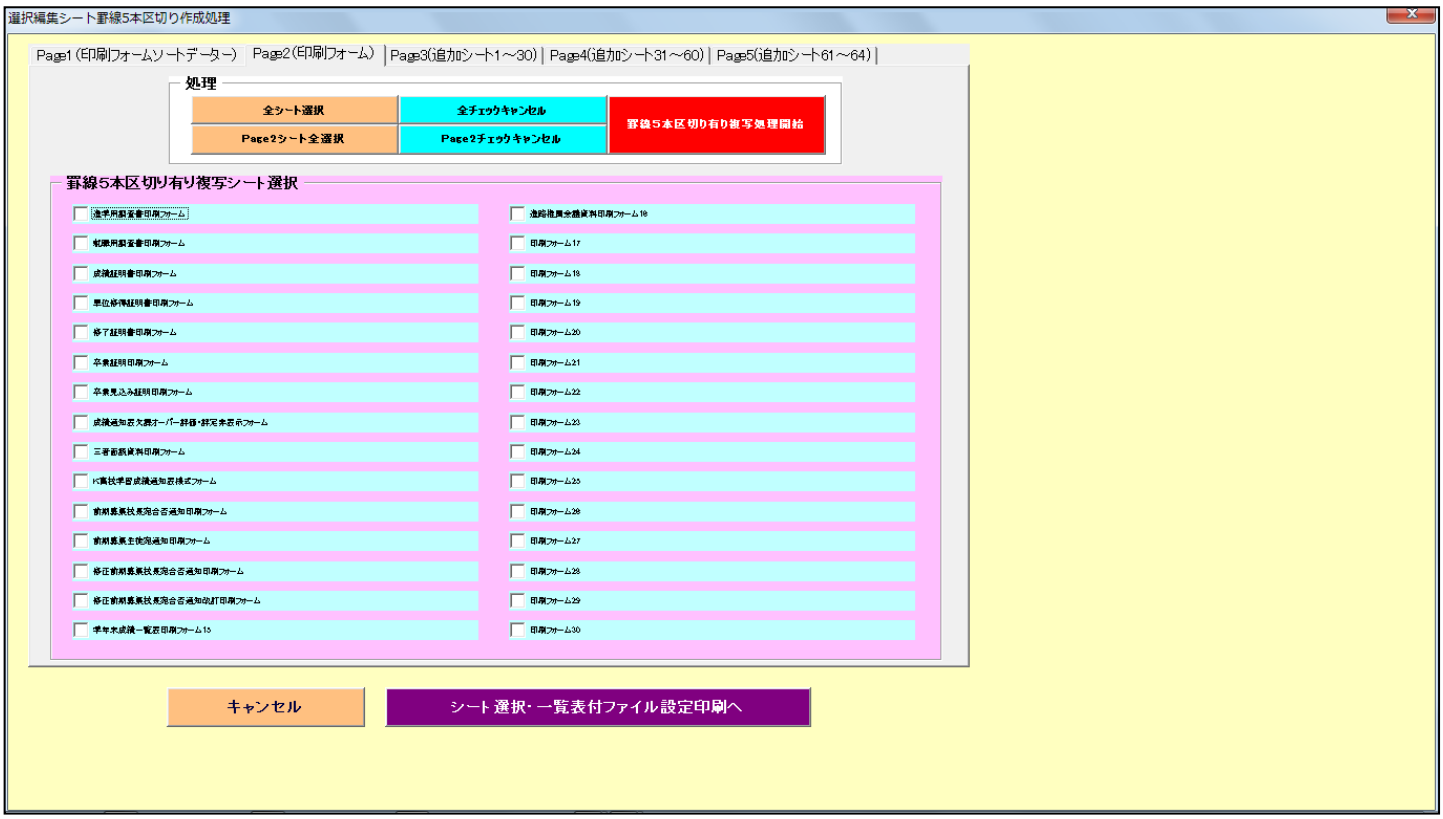
チェックボックス 印刷フォーム 1 ～ 印刷フォーム 30 による罫線 5 本区切り作成処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「印刷フォーム 1」～「印刷フォーム 30」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表を見易くするために、５行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

ユーザーフォーム「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理」を呼び出し、タブ「Page2（印刷フォーム）」を選択すると次の 図 F6241 の画面となります。このタブには、チェックボックス 印刷フォーム 1 ～ 印刷フォーム 30 が配置されております。ただし、デフォルトのチェックボックス名は 印刷フォーム 1 ～ 印刷フォーム 30 となっていますが、デフォルト名の「印刷フォーム 1」～「印刷フォーム 30」シート名を変更した場合、変更したシート名のチェックボックス名になっております。

図 F6241 ではデフォルト名の「印刷フォーム 1」～「印刷フォーム 16」シート名が変更されており、左側の上から１番目から１５番までと右側の上から１番目のチェックボックス名も変更されております。

図 F6241



例えば、上の図 F6241 のチェックボックス

にチェックを入れ、

とし、

次の図 F6242 のように設定し、図 F6242 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理」が開始され、途中図 F6243 のユーザーフォーム表示された後、更に図 6244 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理」が完了します。選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理前のシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」の状況が図 F6245 場合、選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理の状況は図 F6246 のようになります。

図 F6242

図 F6243

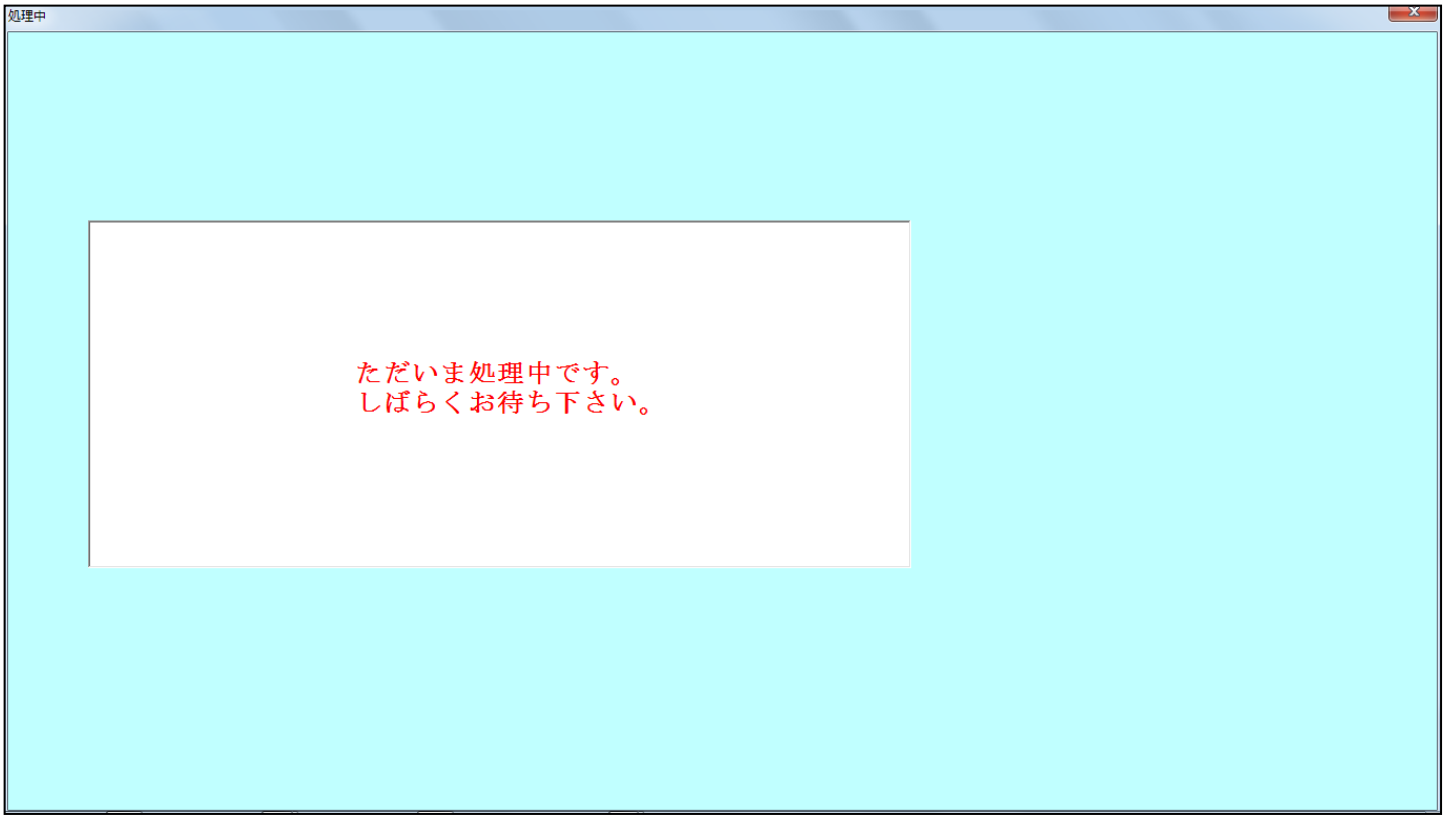


図 F6244

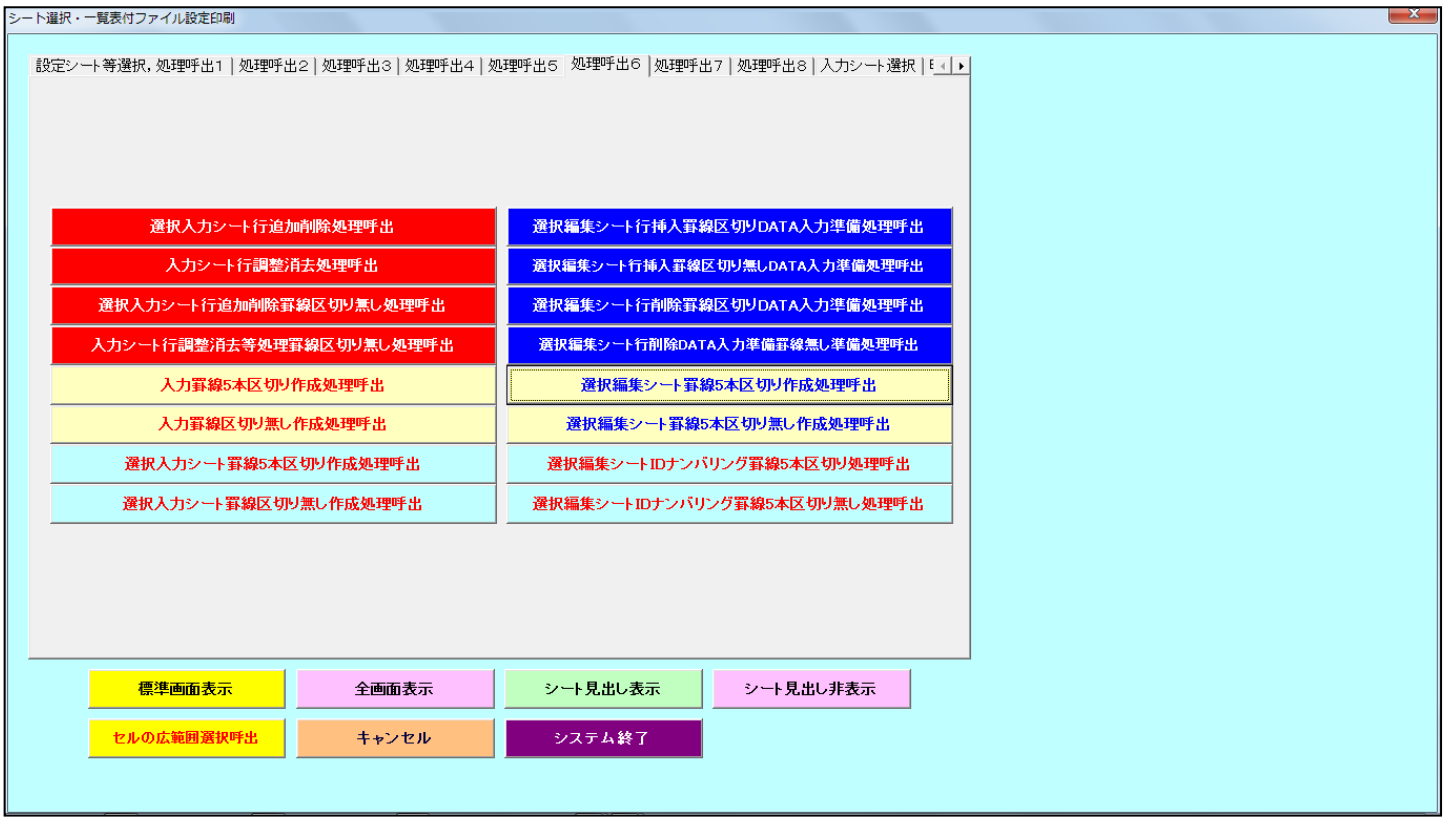
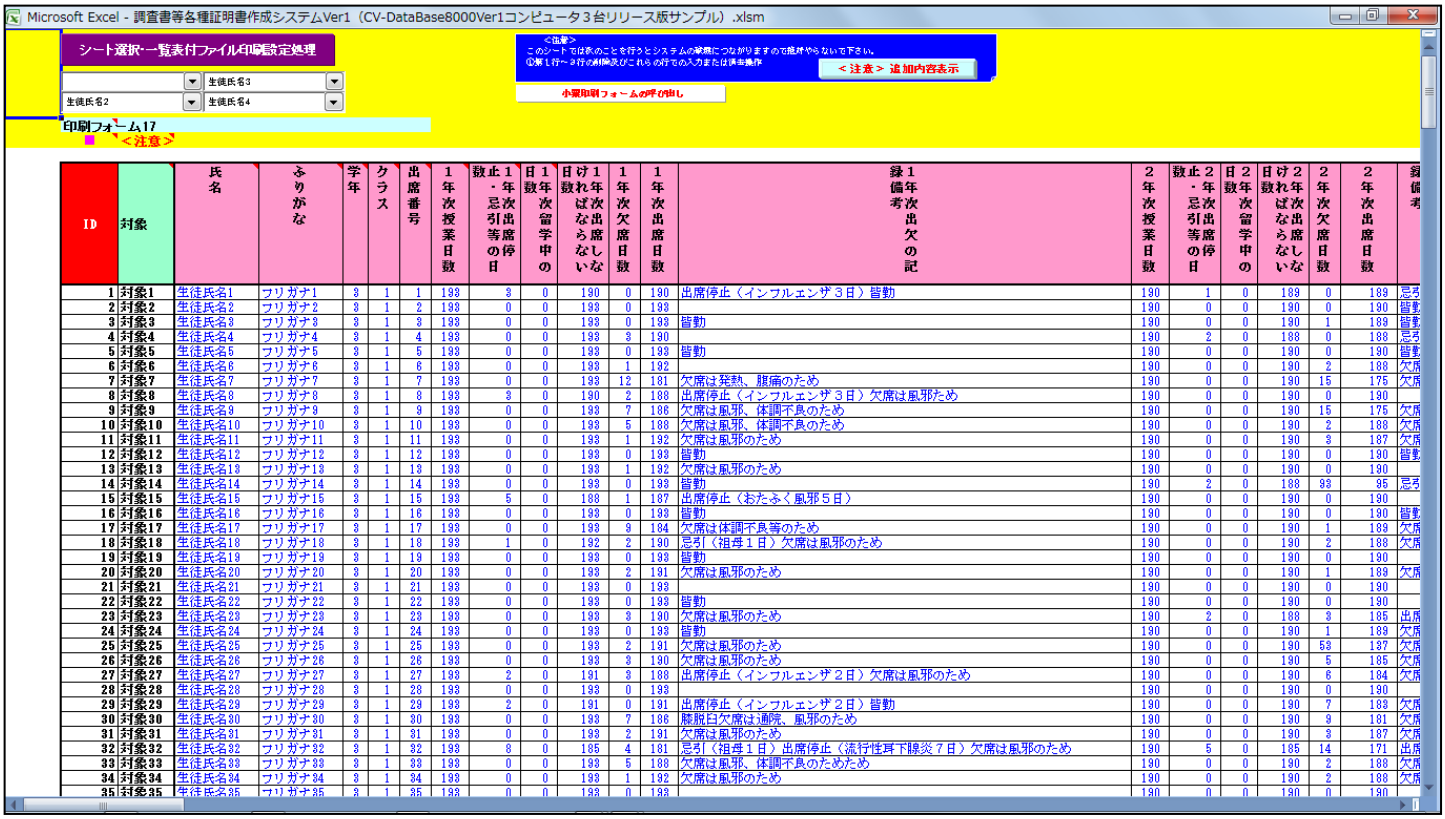
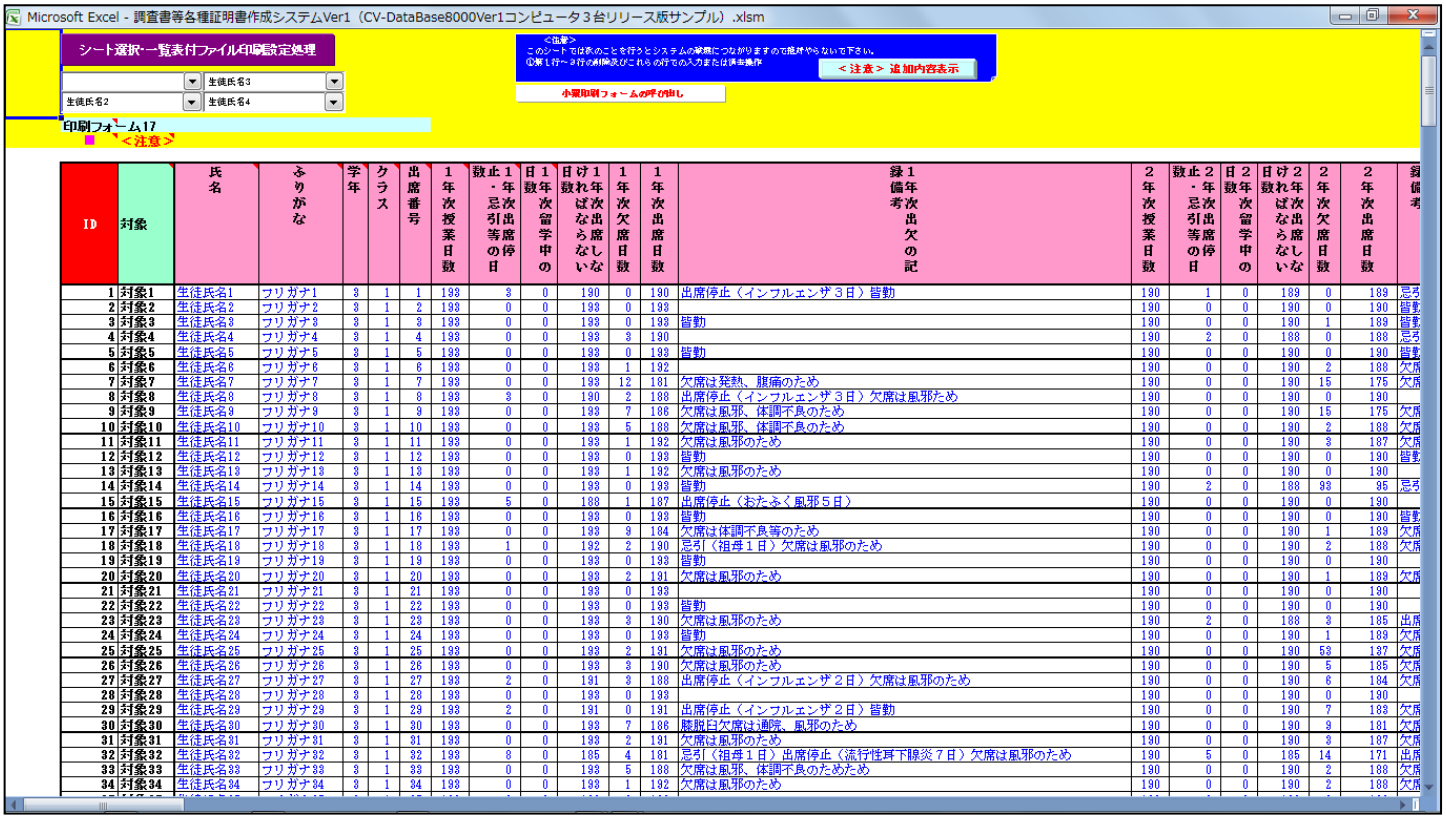


図 F6245



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次忌引等の出席停止・忌引日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次忌引等の出席停止・忌引日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	記録備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	193	5	0	188	1	187	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	193	1	0	192	2	190	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	3	188	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	膀脱白欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	

図 F6246



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次忌引等の出席停止・日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次欠の記録備考	2年次授業日数	2年次忌引等の出席停止・日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	記備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	193	5	0	188	1	187	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	193	1	0	192	2	190	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	3	188	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	麻疹自欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席

Ｃタブ Page3(追加シート１～30)上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「追加シート１～30」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表を見易くするために、５行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

チェックボックス追加シート１～追加シート 30による罫線５本区切り作成処理機能

「追加シート」全部で 64 枚作成できます。次の図 F6247はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ Page3(追加シート１～30)上では図 F6247の　　で囲まれたセルを通して作成した３０枚の「追加シート」のうち、チェックボックスで選択した「追加シート」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表を見易くするために、５行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

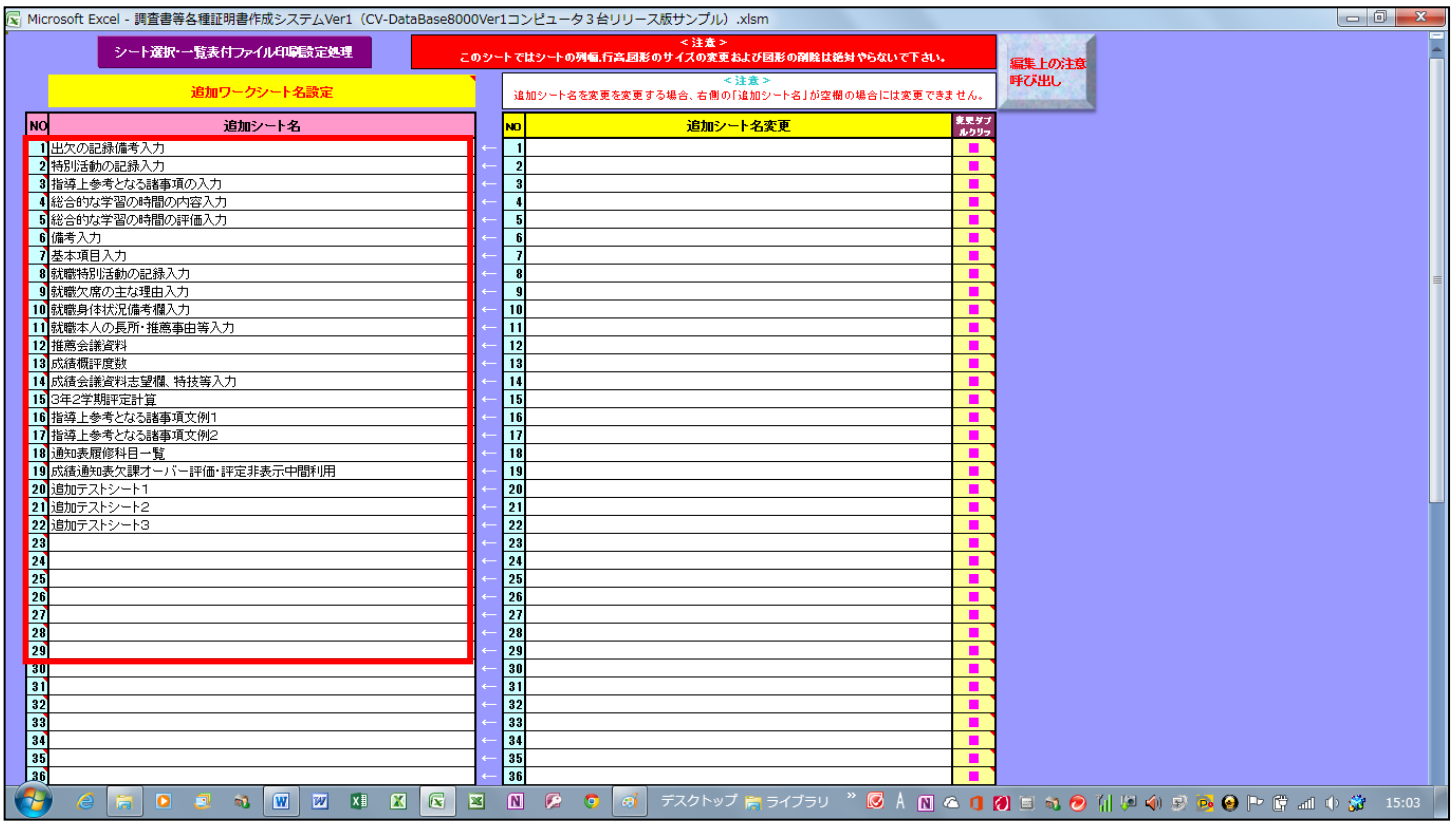
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能ｃ シートの追加処理能ｄ 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

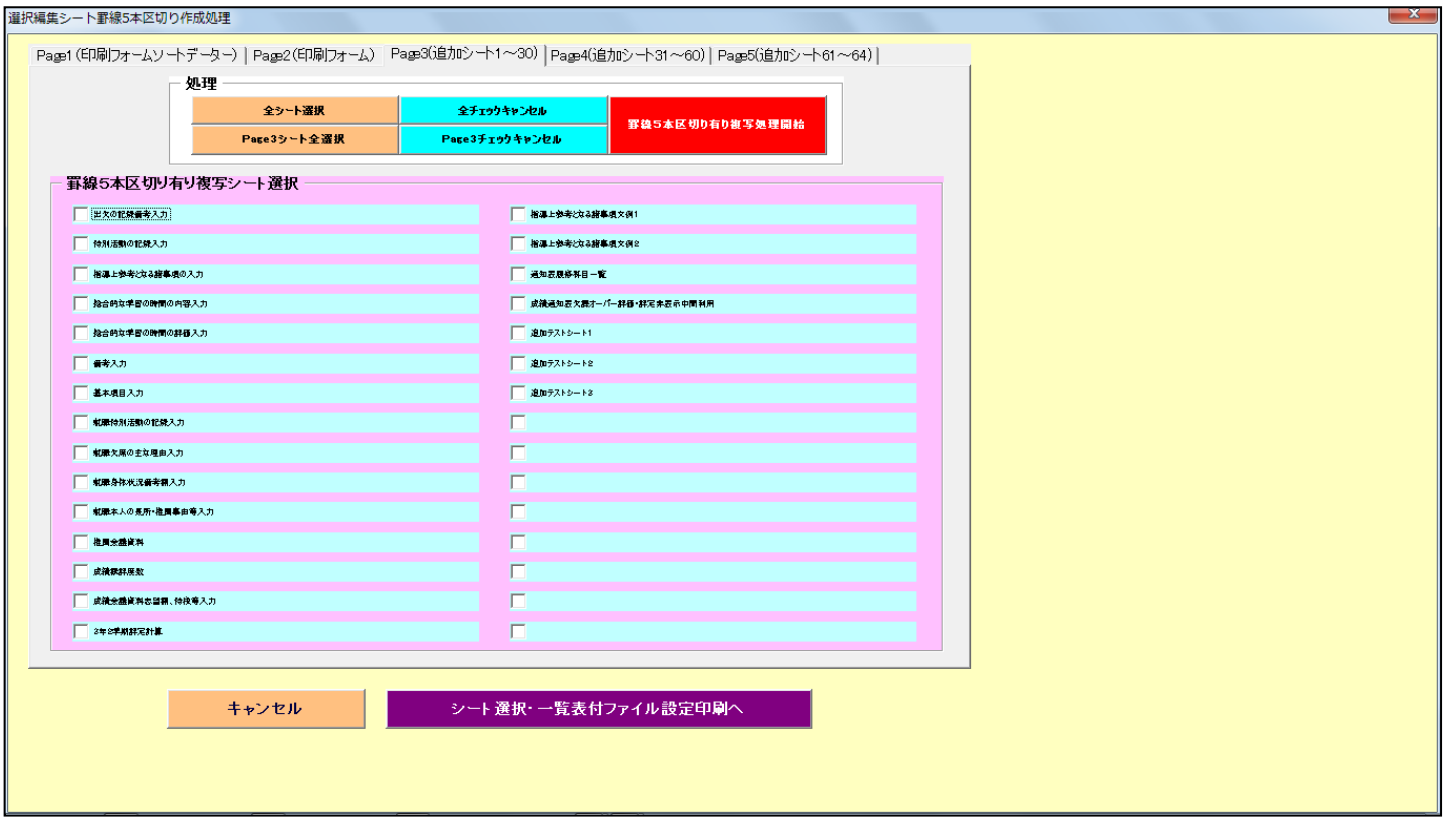
の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6247



ユーザーフォーム「選択編集シート罫線５本区切り作成処理」を呼び出し、タブ「Page3(追加シート１～30)」を選択すると、次の図 F6248 の画面となります。

図 F6248



例えば、上の図 F6248 のチェックボックス

にチェックを入れ、

とし、

次の図 F6249 のように設定し、図 F6249 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理」が開始され、途中図 F6250 のユーザーフォーム表示された後、図 F6251 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理」が完了します。選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理前の「追加テストシート 1」の状況が図 F6252 のようになっていた場合、選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理後の状況は図 F6253 のようになります。

図 F6249

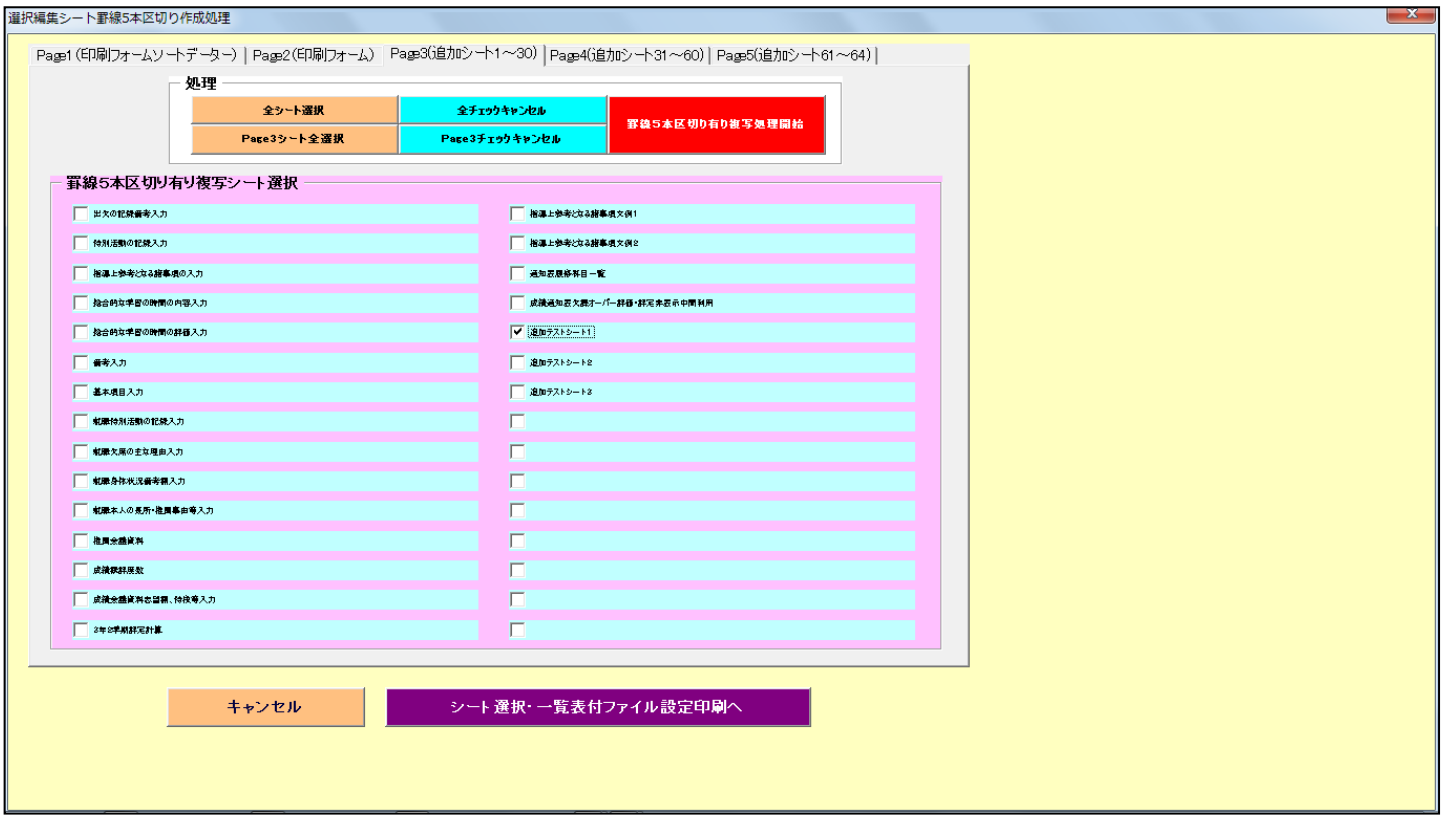


図 F6250

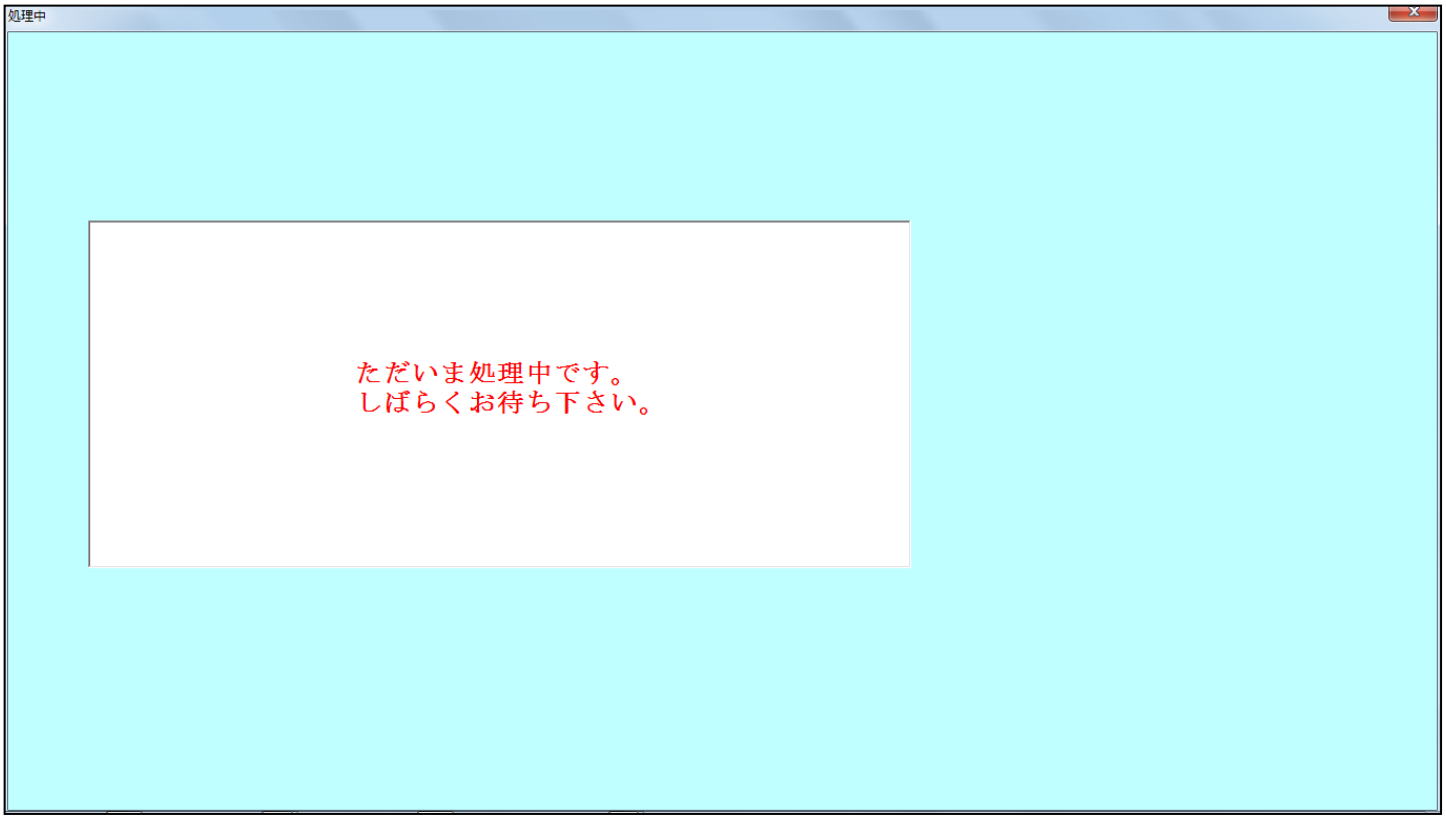
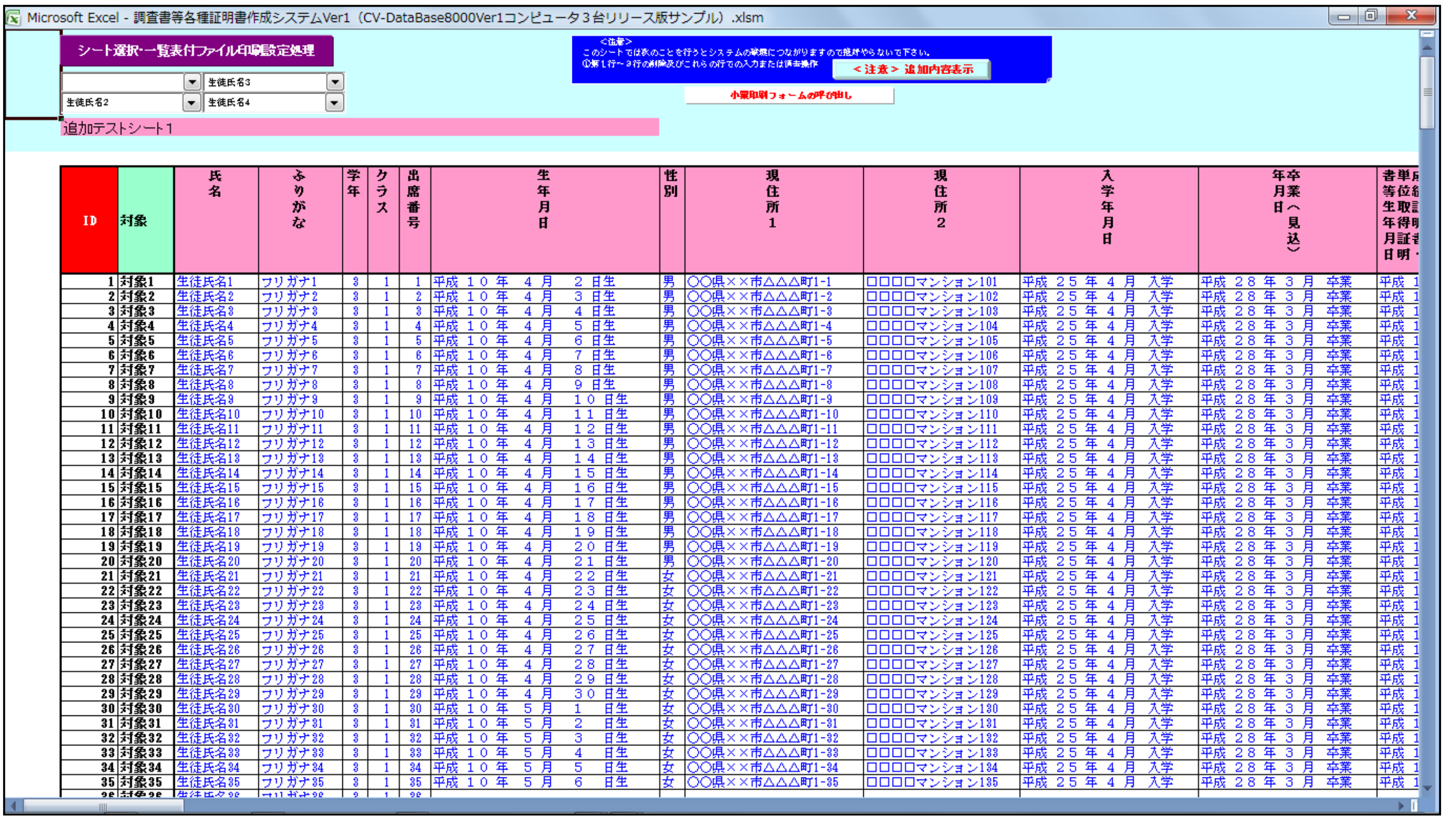


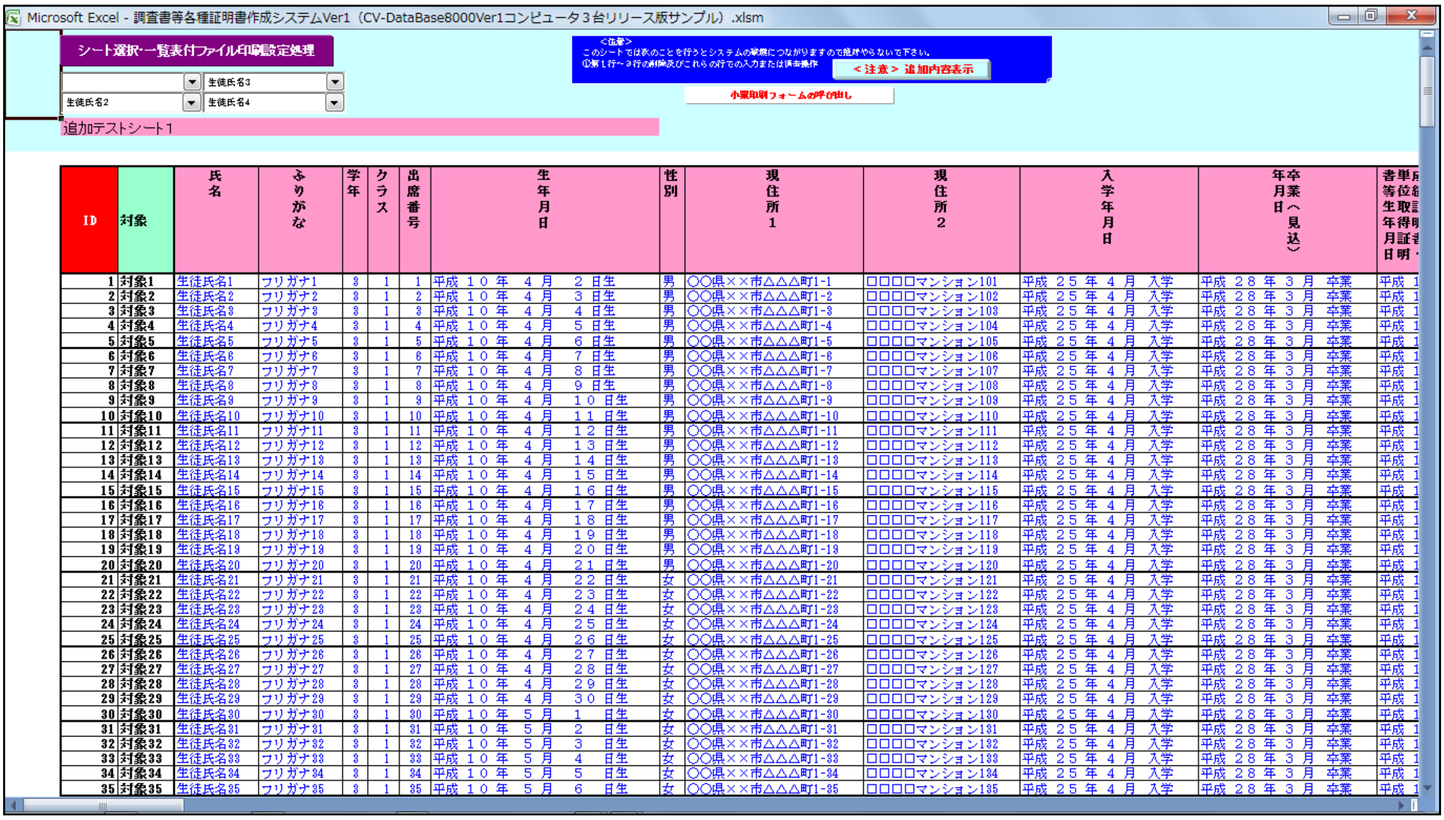
図 F6251

図 F6252



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業年月日（見込）	書単 等位 生取 年得 月証 日明
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成 １０ 年 ４ 月 ２ 日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成 １０ 年 ４ 月 ３ 日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成 １０ 年 ４ 月 ４ 日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成 １０ 年 ４ 月 ５ 日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成 １０ 年 ４ 月 ６ 日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成 １０ 年 ４ 月 ７ 日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成 １０ 年 ４ 月 ８ 日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成 １０ 年 ４ 月 ９ 日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成 １０ 年 ４ 月 １０ 日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成 １０ 年 ４ 月 １１ 日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成 １０ 年 ４ 月 １２ 日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成 １０ 年 ４ 月 １３ 日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成 １０ 年 ４ 月 １４ 日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成 １０ 年 ４ 月 １５ 日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成 １０ 年 ４ 月 １６ 日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成 １０ 年 ４ 月 １７ 日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成 １０ 年 ４ 月 １８ 日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成 １０ 年 ４ 月 １９ 日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成 １０ 年 ４ 月 ２０ 日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成 １０ 年 ４ 月 ２１ 日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成 １０ 年 ４ 月 ２２ 日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成 １０ 年 ４ 月 ２３ 日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成 １０ 年 ４ 月 ２４ 日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成 １０ 年 ４ 月 ２５ 日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成 １０ 年 ４ 月 ２６ 日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成 １０ 年 ４ 月 ２７ 日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成 １０ 年 ４ 月 ２８ 日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成 １０ 年 ４ 月 ２９ 日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成 １０ 年 ４ 月 ３０ 日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成 １０ 年 ５ 月 １ 日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成 １０ 年 ５ 月 ２ 日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成 １０ 年 ５ 月 ３ 日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成 １０ 年 ５ 月 ４ 日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成 １０ 年 ５ 月 ５ 日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成 １０ 年 ５ 月 ６ 日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
36	対象36	生徒氏名36											

図 F6253



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業年月日（見込）	書単… 等位… 生取… 年得… 月証… 日明・
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成 １０ 年 ４ 月 ２ 日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成 １０ 年 ４ 月 ３ 日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成 １０ 年 ４ 月 ４ 日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成 １０ 年 ４ 月 ５ 日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成 １０ 年 ４ 月 ６ 日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成 １０ 年 ４ 月 ７ 日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成 １０ 年 ４ 月 ８ 日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成 １０ 年 ４ 月 ９ 日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成 １０ 年 ４ 月 １０ 日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成 １０ 年 ４ 月 １１ 日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成 １０ 年 ４ 月 １２ 日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成 １０ 年 ４ 月 １３ 日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成 １０ 年 ４ 月 １４ 日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成 １０ 年 ４ 月 １５ 日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成 １０ 年 ４ 月 １６ 日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成 １０ 年 ４ 月 １７ 日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成 １０ 年 ４ 月 １８ 日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成 １０ 年 ４ 月 １９ 日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成 １０ 年 ４ 月 ２０ 日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成 １０ 年 ４ 月 ２１ 日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成 １０ 年 ４ 月 ２２ 日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成 １０ 年 ４ 月 ２３ 日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成 １０ 年 ４ 月 ２４ 日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成 １０ 年 ４ 月 ２５ 日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成 １０ 年 ４ 月 ２６ 日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成 １０ 年 ４ 月 ２７ 日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成 １０ 年 ４ 月 ２８ 日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成 １０ 年 ４ 月 ２９ 日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成 １０ 年 ４ 月 ３０ 日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成 １０ 年 ５ 月 １ 日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成 １０ 年 ５ 月 ２ 日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成 １０ 年 ５ 月 ３ 日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成 １０ 年 ５ 月 ４ 日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成 １０ 年 ５ 月 ５ 日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成 １０ 年 ５ 月 ６ 日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1

Ｄタブ Page4(追加シート 31～60)上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「追加シート 31～60」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表を見易くするために、５行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

チェックボックス追加シート 31～追加シート 60による罫線 5 本区切り作成処理機能

「追加シート」全部で 64 枚作成できます。次の図 F6254はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ Page4(追加シート 31～60)上では図 F6254の　　　で囲まれたセルを通して作成した３０枚の「追加シート」のうち、チェックボックスで選択した「追加シート」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表を見易くするために、５行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

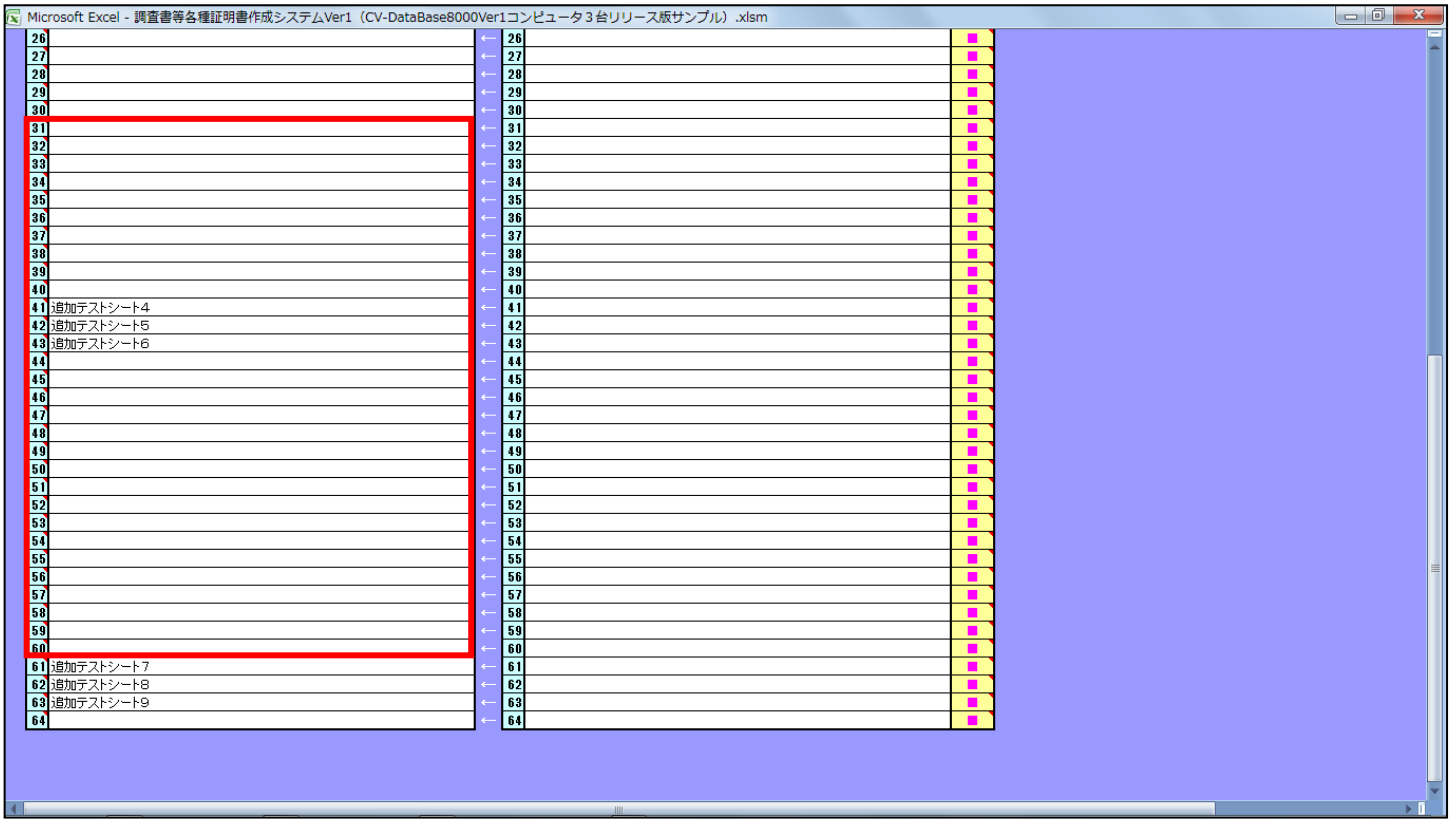
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能ｃ シートの追加処理能ｄ 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

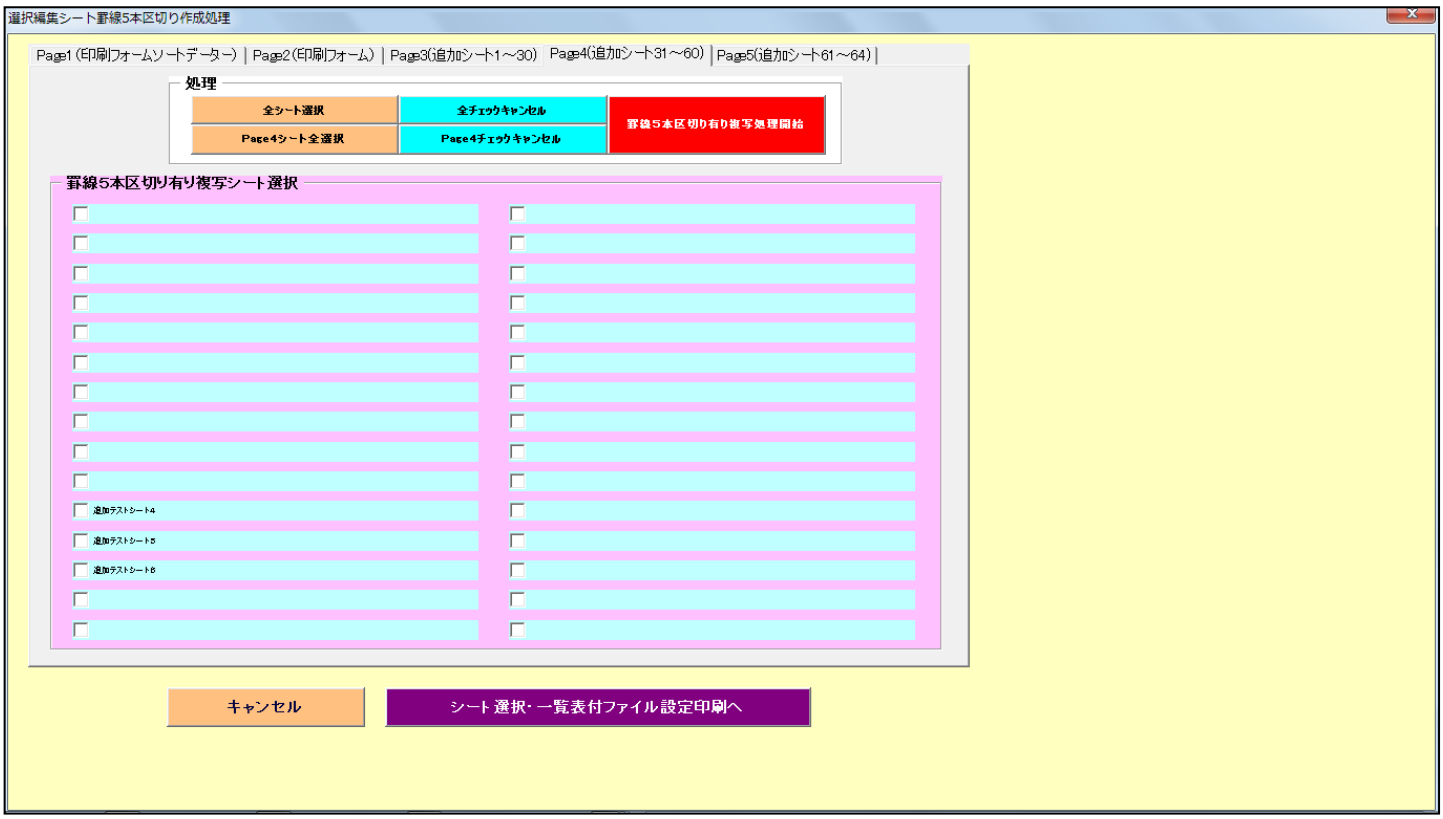
の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6254



ユーザーフォーム「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理」を呼び出し、タブ「Page4(追加シート 31～60)」を選択すると、次の図 F6255 の画面となります。

図 F6255



例えば、上の図 F6255 のチェックボックス

にチェックを入れ、

とし、

次の図 F6256 のように設定し、図 F6256 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理」が開始され、途中図 F6257 のユーザーフォーム表示された後、図 F6258 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理」が完了します。選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理前のシート「追加テストシート 4」の状況が図 F6259 のようになっていた場合、選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理後の状況は図 F6260 のようになります。

図 F6256

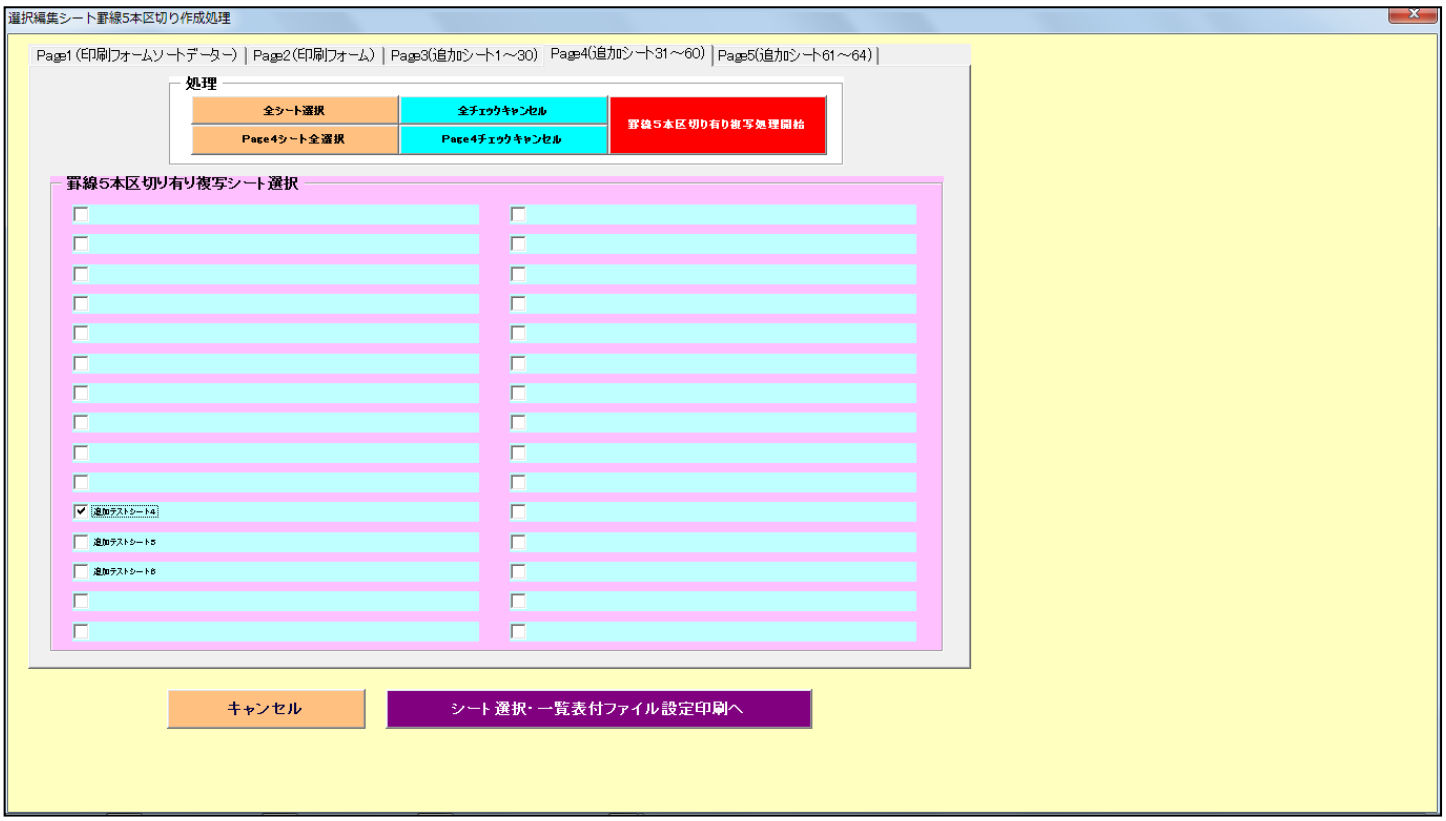


図 F6257

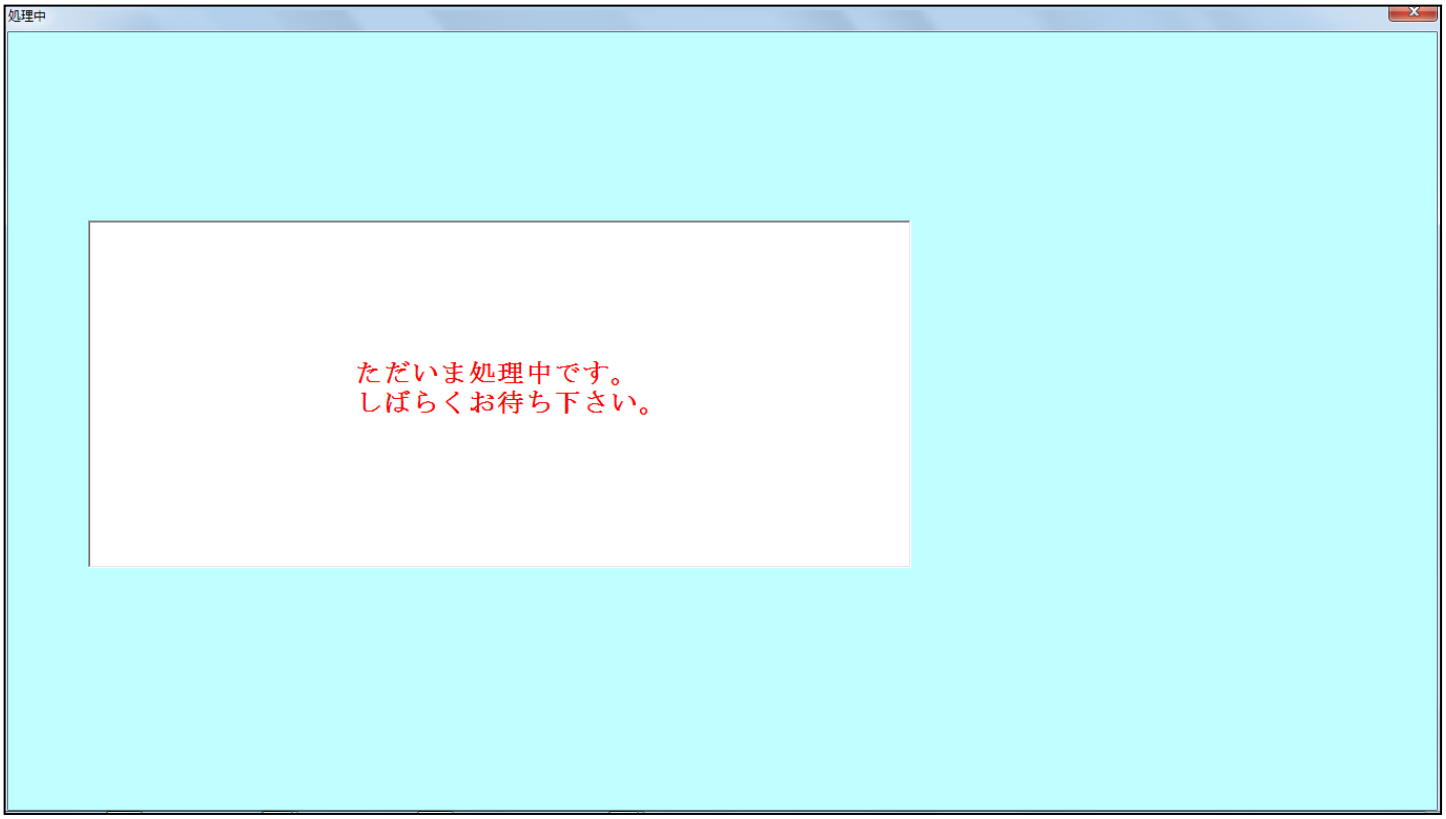
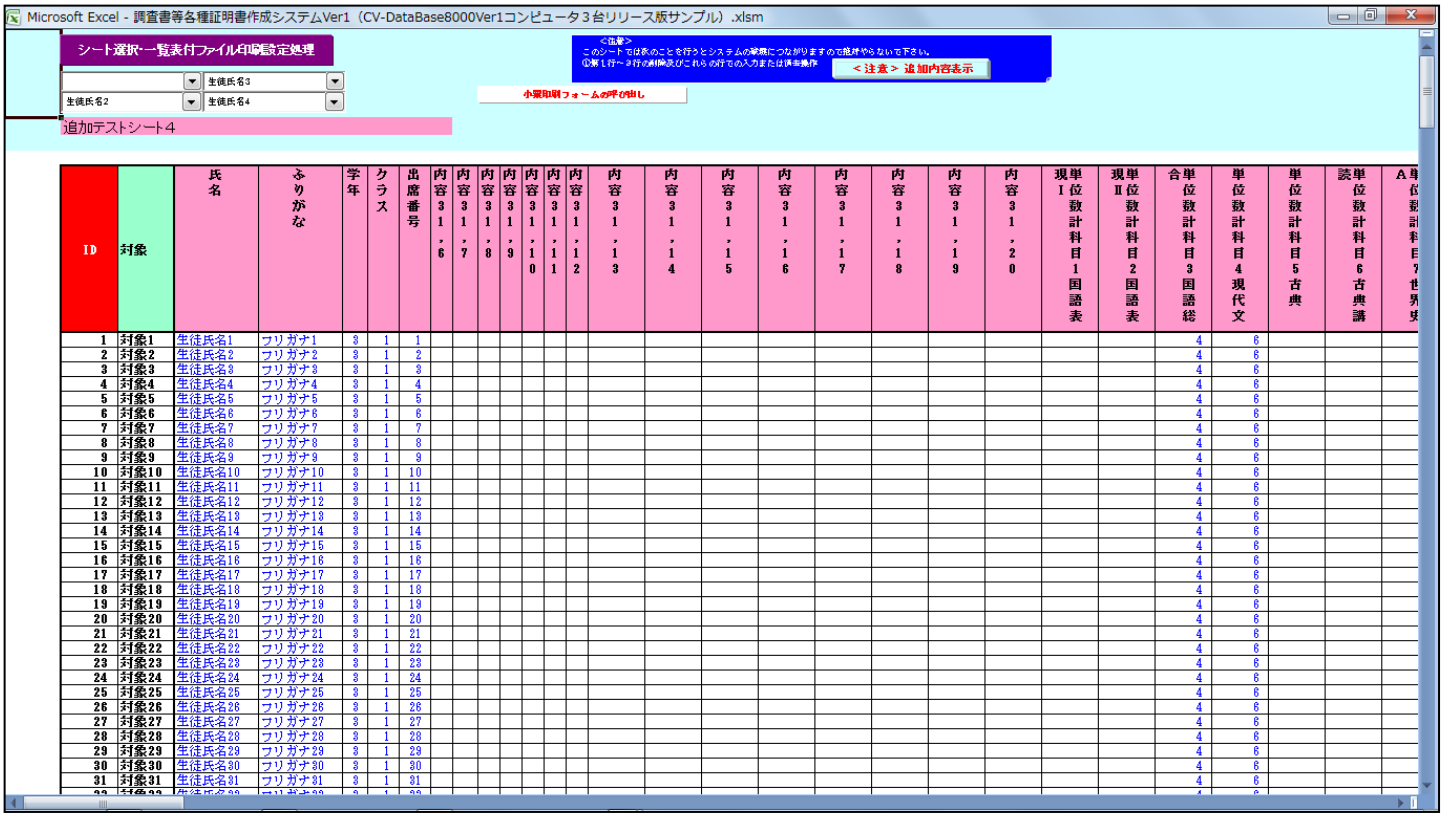


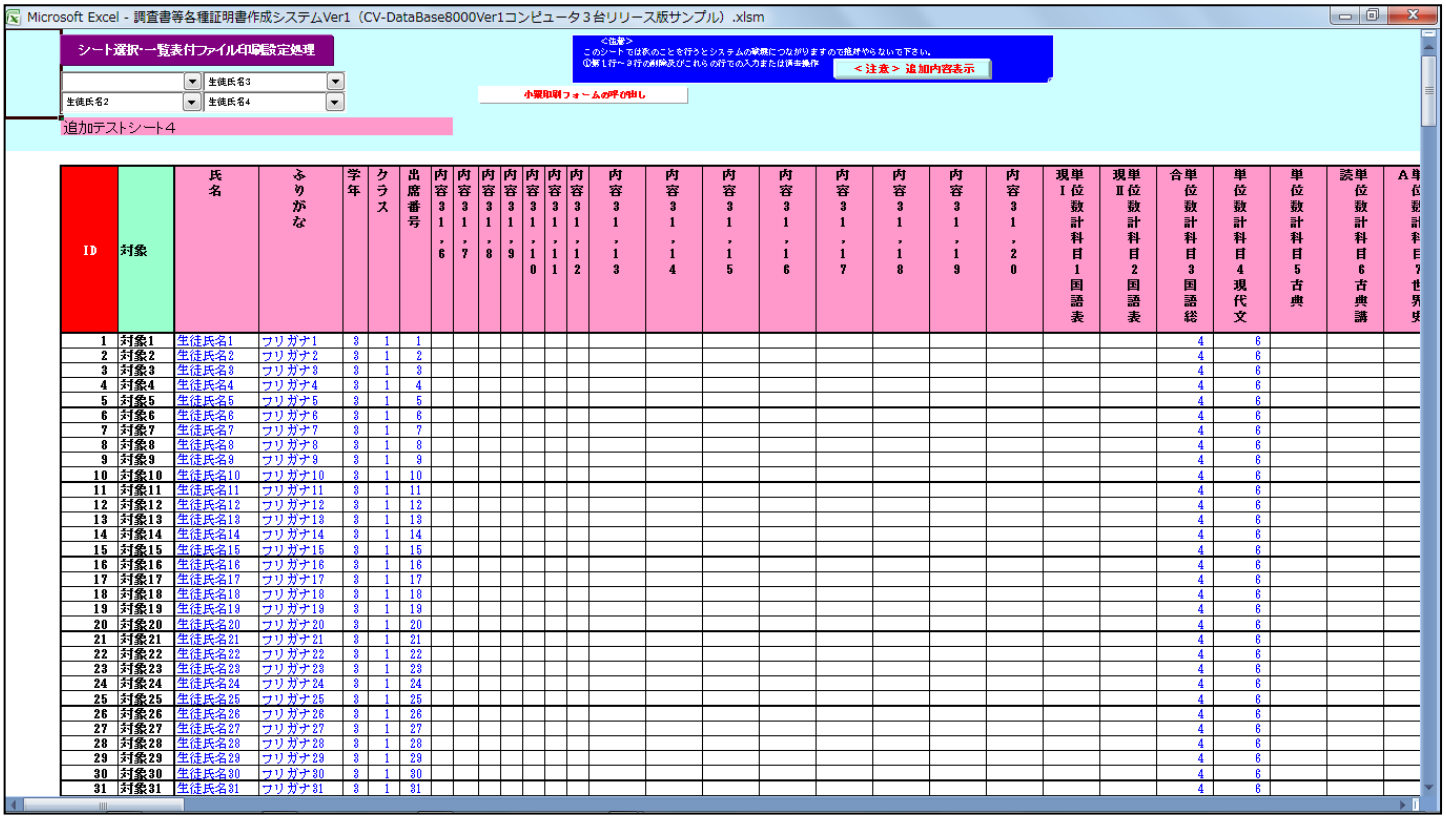
図 F6258

図 F6259



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	内容31,6	内容31,7	内容31,8	内容31,9	内容31,10	内容31,11	内容31,12	内容31,13	内容31,14	内容31,15	内容31,16	内容31,17	内容31,18	内容31,19	内容31,20	現単位数計科目1国語表	現単位数計科目2国語表	合単位数計科目3国語総	単位数計科目4現代文	単位数計科目5古典	読単位数計科目6古典講	A単位数計科目7世界史
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		4	6			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		4	6			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4	6			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4	6			
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5																		4	6			
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4	6			
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		4	6			
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		4	6			
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4	6			
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10																		4	6			
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11																		4	6			
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12																		4	6			
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13																		4	6			
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14																		4	6			
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15																		4	6			
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16																		4	6			
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17																		4	6			
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18																		4	6			
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19																		4	6			
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20																		4	6			
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		4	6			
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		4	6			
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		4	6			
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4	6			
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		4	6			
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		4	6			
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4	6			
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		4	6			
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		4	6			
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		4	6			
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		4	6			

図 F6260



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	内容31,6	内容31,7	内容31,8	内容31,9	内容31,10	内容31,11	内容31,12	内容31,13	内容31,14	内容31,15	内容31,16	内容31,17	内容31,18	内容31,19	内容31,20	現Ⅰ単位数計科目1国語表	現Ⅱ単位数計科目2国語表	合単位数計科目3国語総	単位数計科目4現代文	単位数計科目5古典	読単位数計科目6古典講	A単位数計科目7世界史
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		4	8			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		4	8			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4	8			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4	8			
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5																		4	8			
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4	8			
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		4	8			
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		4	8			
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4	8			
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10																		4	8			
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11																		4	8			
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12																		4	8			
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13																		4	8			
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14																		4	8			
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15																		4	8			
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16																		4	8			
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17																		4	8			
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18																		4	8			
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19																		4	8			
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20																		4	8			
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		4	8			
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		4	8			
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		4	8			
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4	8			
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		4	8			
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		4	8			
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4	8			
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		4	8			
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		4	8			
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		4	8			
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		4	8			

Ｅタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「追加シート 61～64」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表を見易くするために、５行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

チェックボックス追加シート 61～追加シート 64による罫線 5 本区切り作成処理機能

「追加シート」全部で 64 枚作成できます。次の図 F4261はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ Page5(追加シート 61～64)上では図 F4583の　　で囲まれたセルを通して作成した４枚の「追加シート」のうち、チェックボックスで選択した「追加シート」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表を見易くするために、５行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

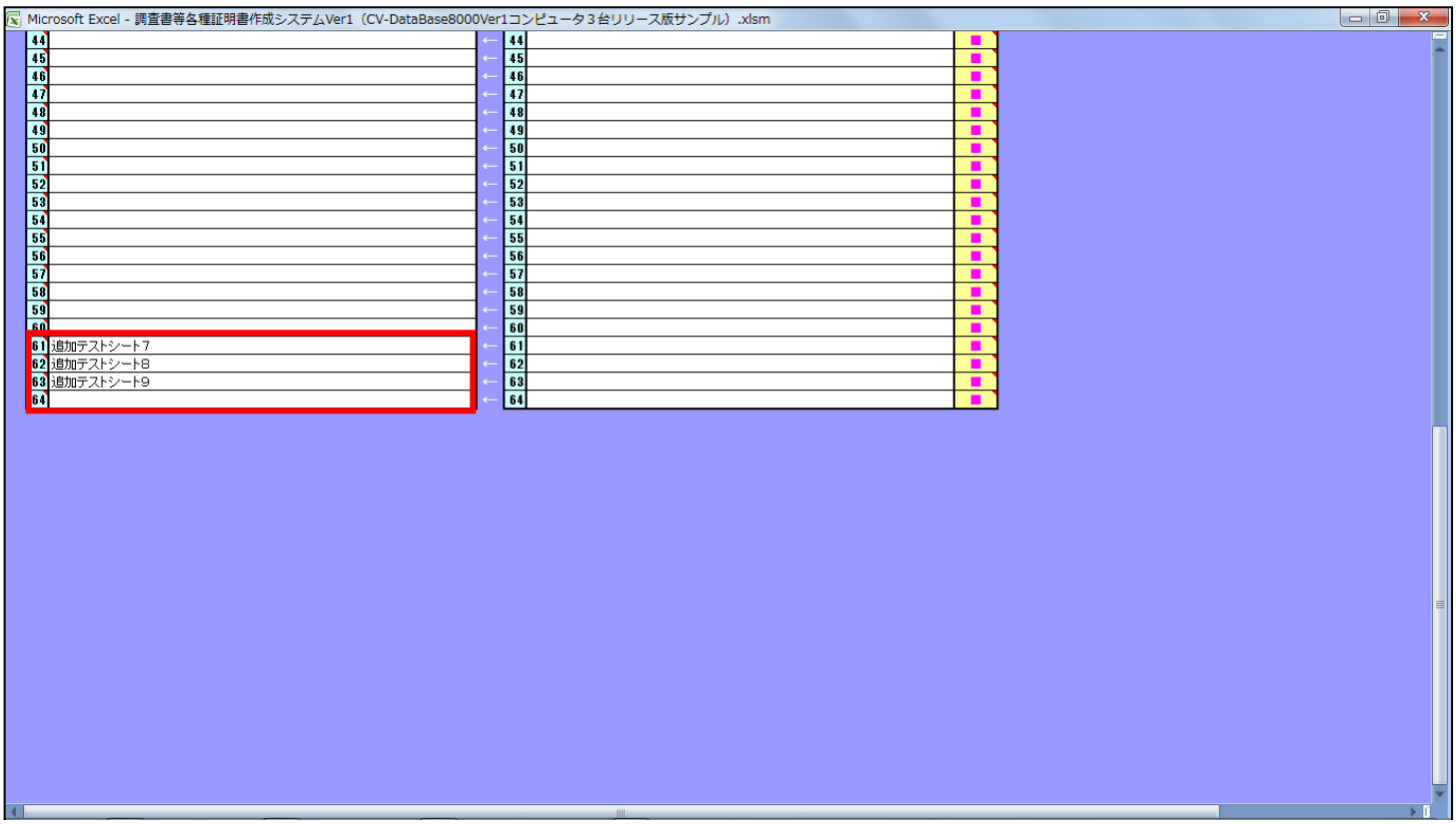
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能ｃ シートの追加処理能ｄ 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

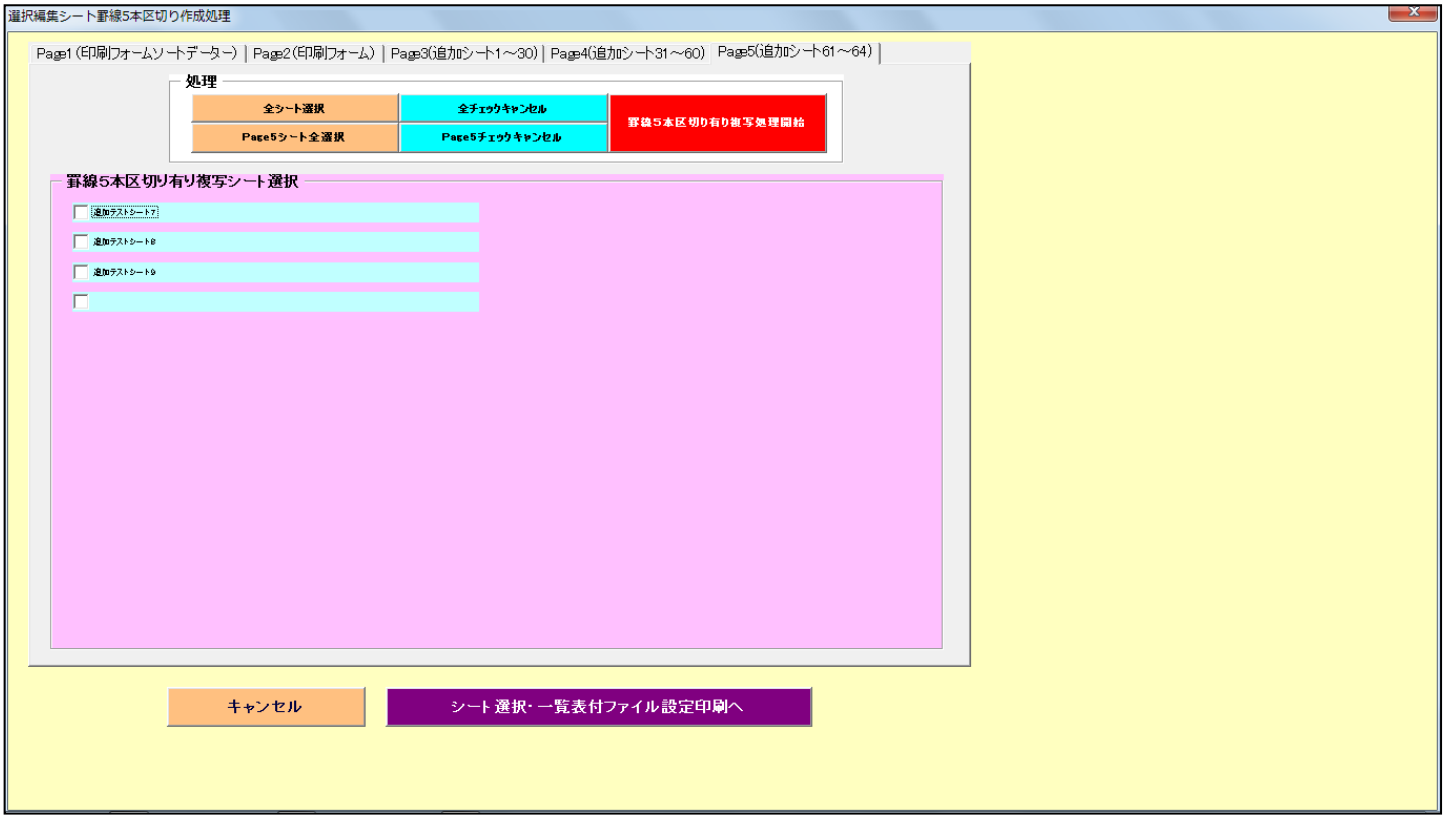
の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6261



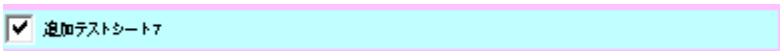
ユーザーフォーム「選択編集シートの全範囲保護」を呼び出し、タブ「Page5(追加シート 61～64)」を選択すると、次の図 F6262 の画面となります。

図 F6262



例えば、上の図 F6262 のチェックボックス

にそれぞれチェックを入れ、



とし、

次の図 F6263 のように設定し、図 F6263 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理」が開始され、途中図 F6264 のユーザーフォーム表示された後、図 F6264 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理」が完了します。この選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理前のシート「追加テストシート 7」の状況は図 F6265 のようになっていましたが、選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理後の状況は図 F6266 のようになります。

図 F6263

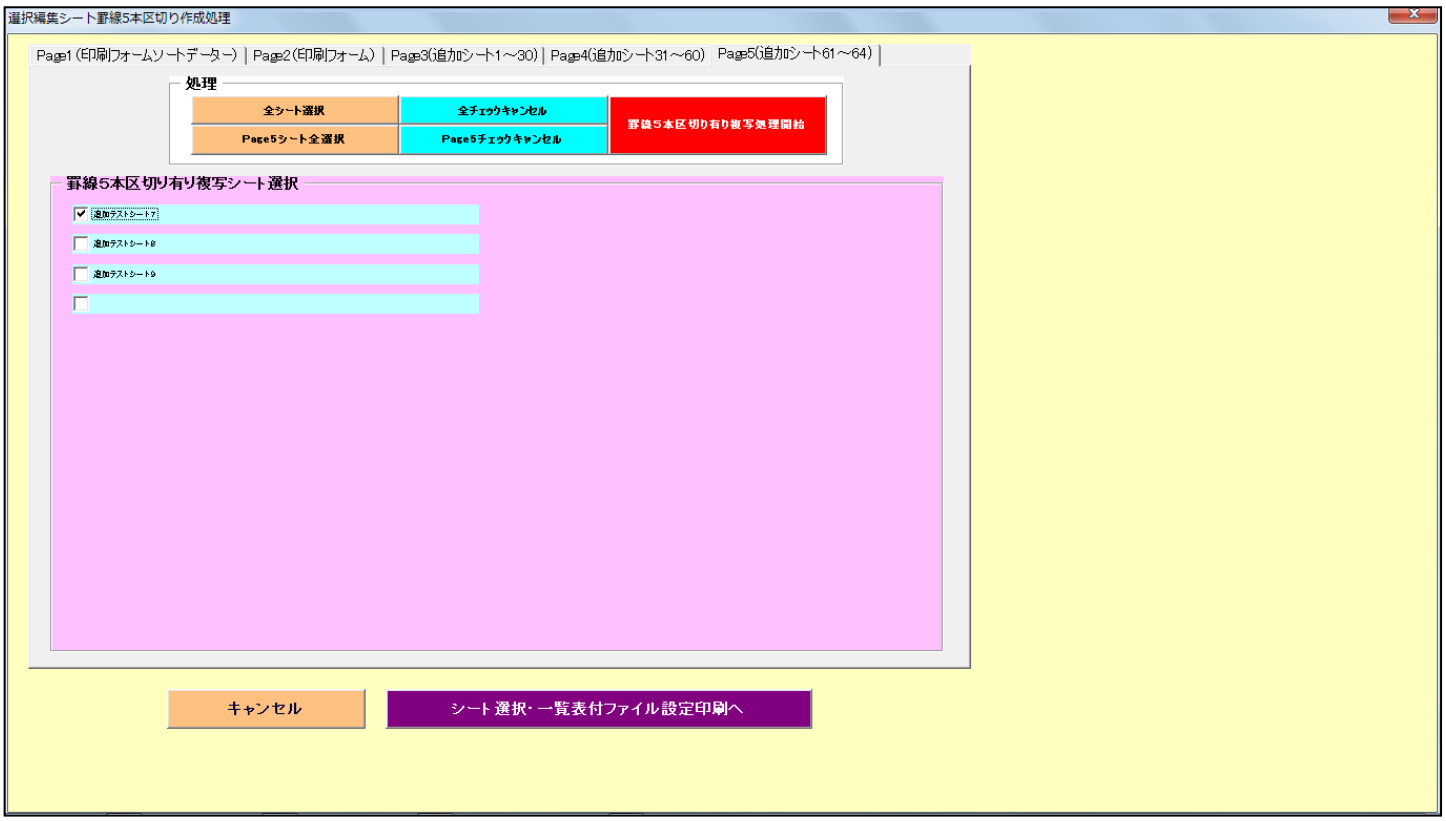


図 F6264

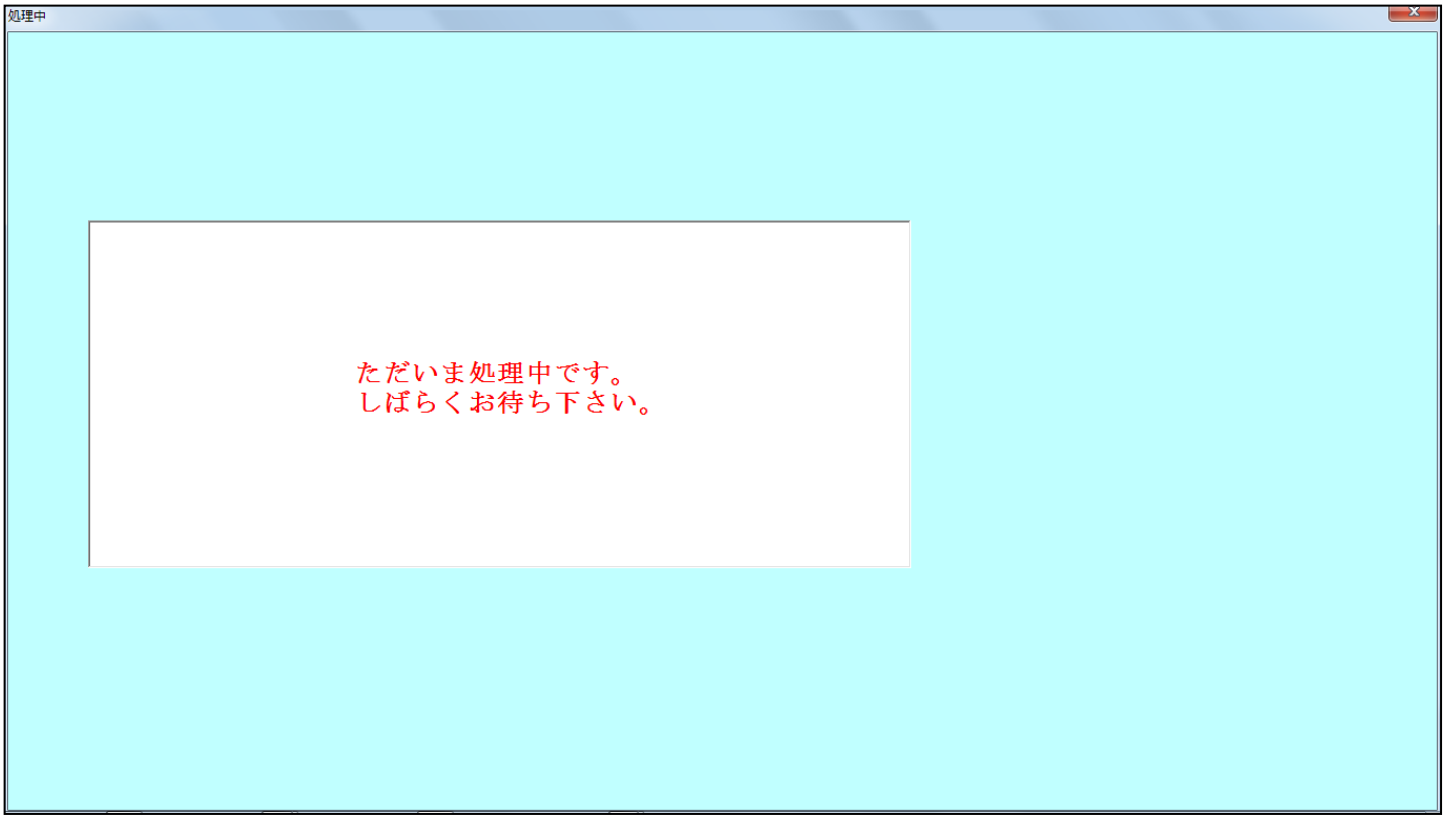


図 F6265

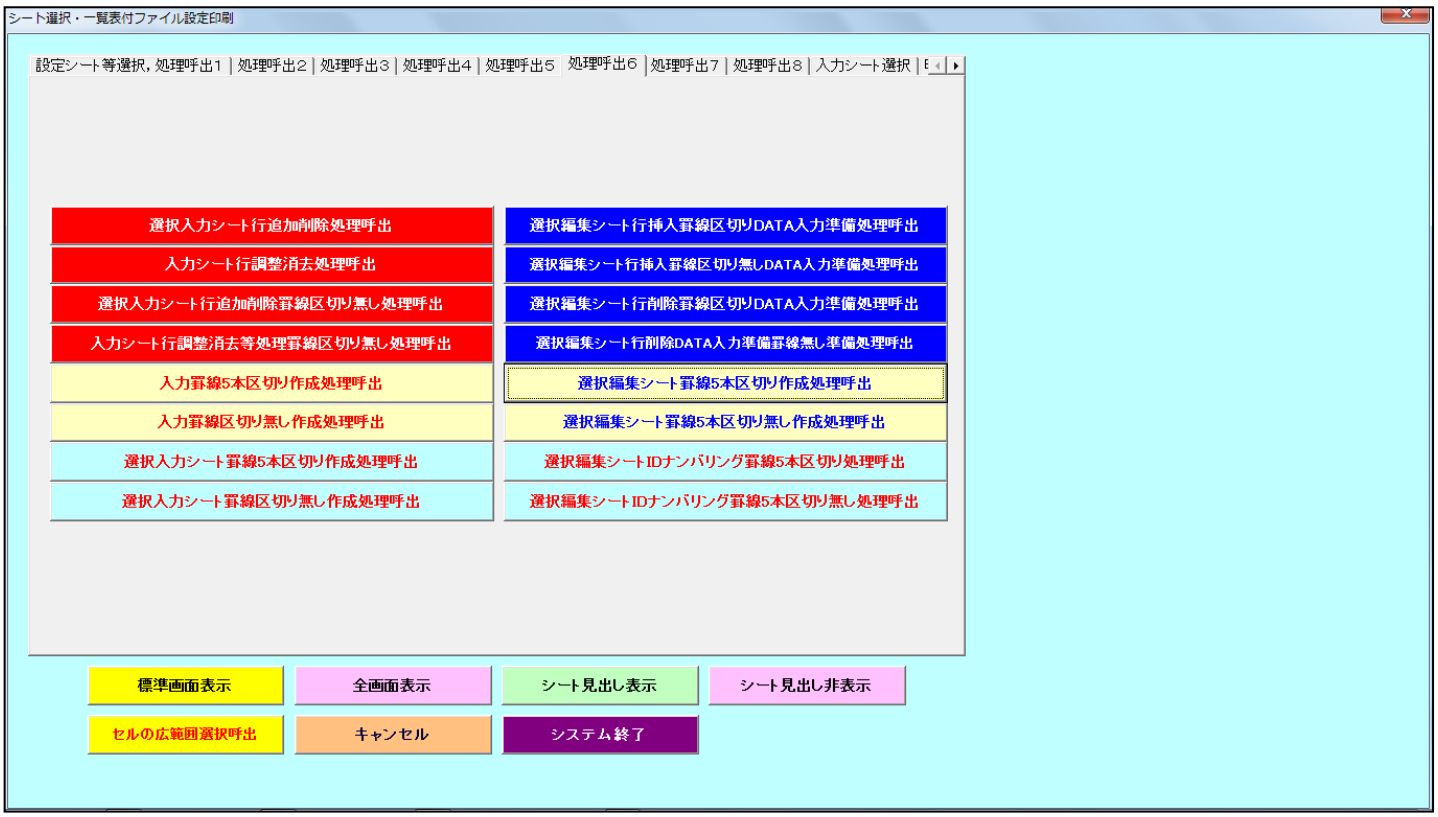
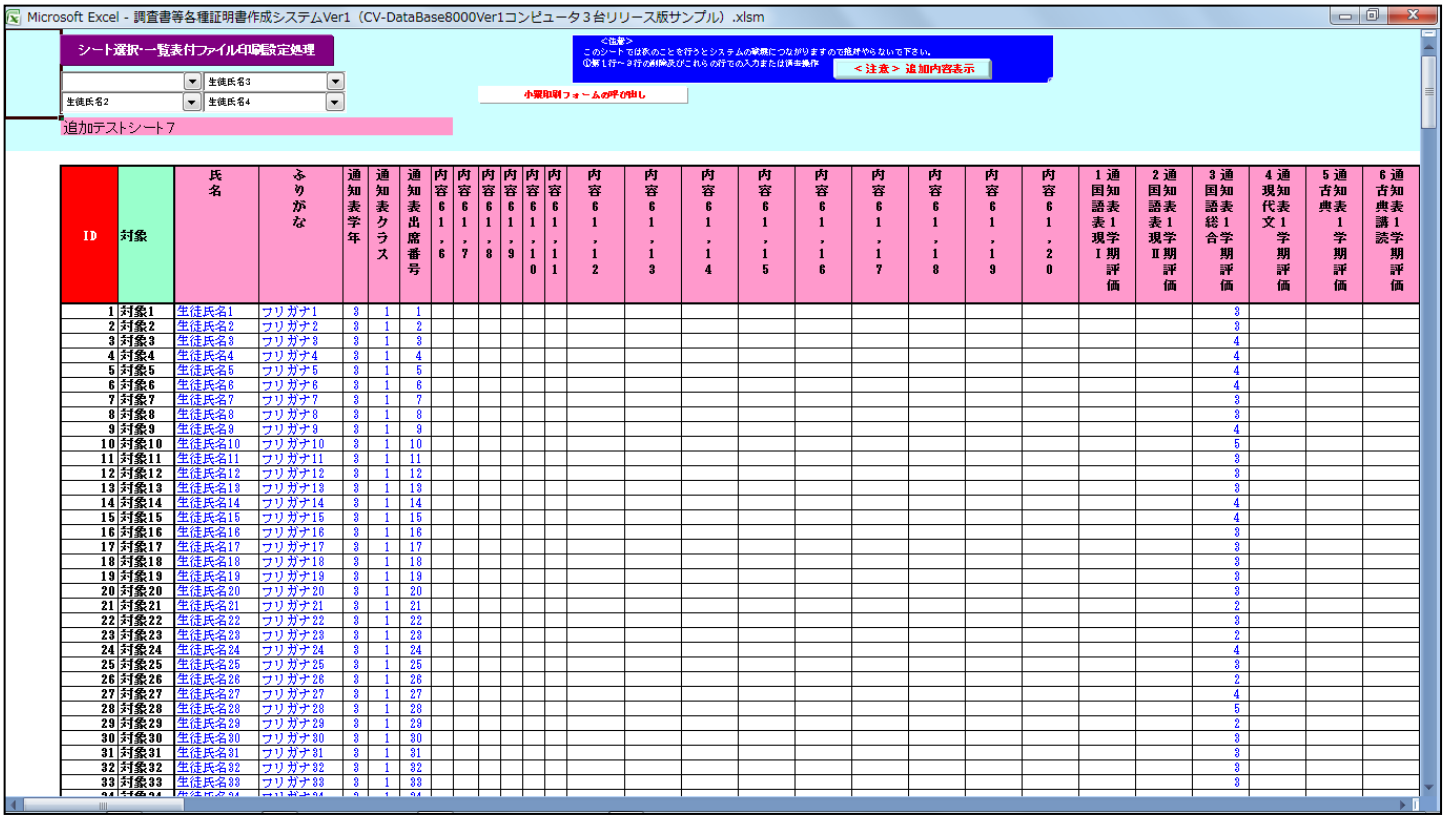
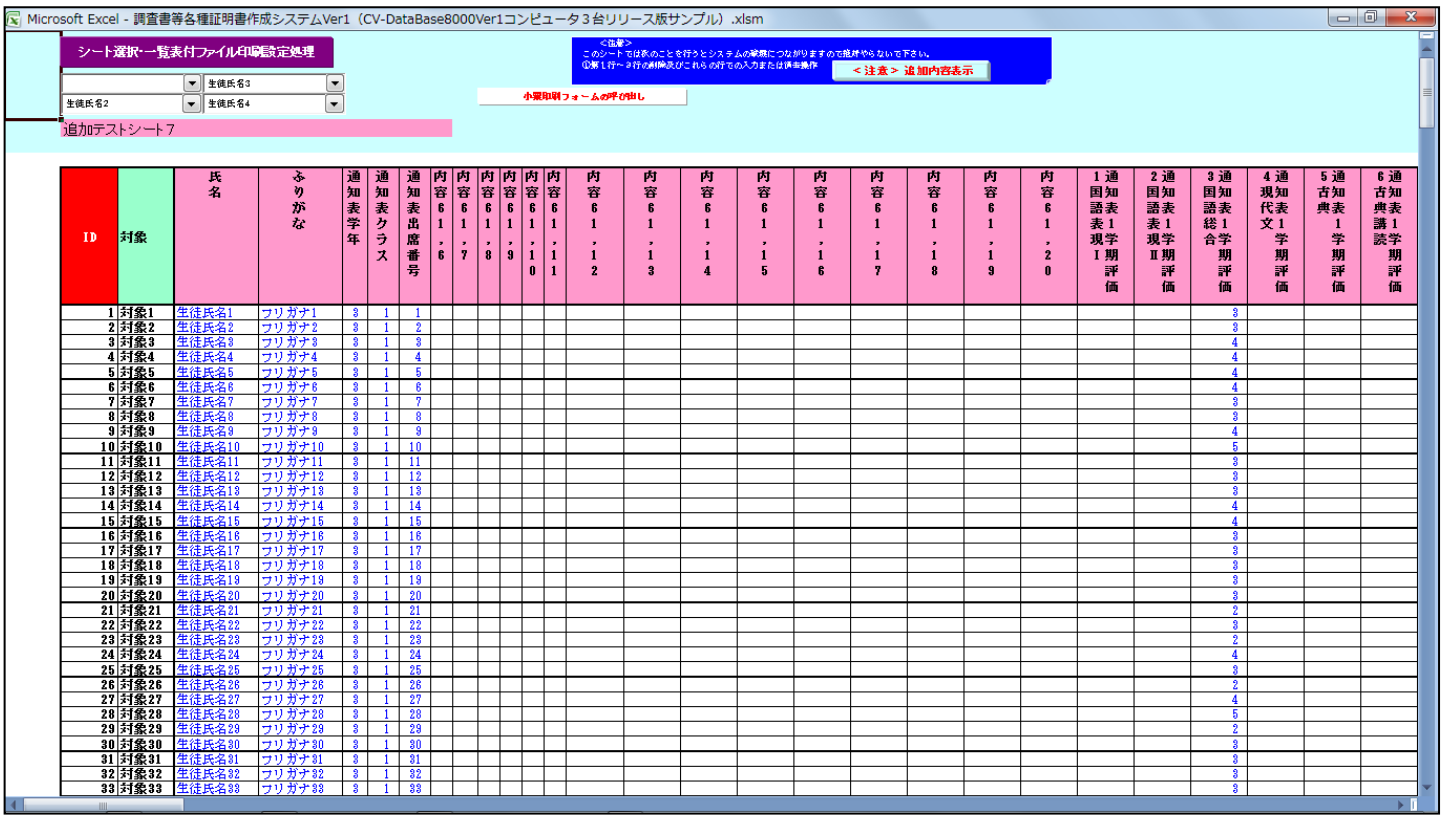


図 F6266



ID	対象	氏名	ふりがな	通知表学年	通知表クラス	通知表出席番号	内容61,6	内容61,7	内容61,8	内容61,9	内容61,10	内容61,11	内容61,12	内容61,13	内容61,14	内容61,15	内容61,16	内容61,17	内容61,18	内容61,19	内容61,20	1通知表国語表現学期評価	2通知表国語表現学期評価	3通知表国語総合学期評価	4通知表代表文学期評価	5通知表古典学期評価	6通知表古典講読学期評価
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		3			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		3			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4			
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5																		4			
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4			
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		3			
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		3			
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4			
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10																		5			
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11																		3			
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12																		3			
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13																		3			
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14																		4			
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15																		4			
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16																		3			
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17																		3			
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18																		3			
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19																		3			
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20																		3			
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		2			
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		3			
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		2			
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4			
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		3			
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		2			
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4			
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		5			
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		2			
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		3			
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		3			
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32																		3			
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33																		3			

図 F6267



ID	対象	氏名	ふりがな	通知表学年	通知表クラス	通知表出席番号	内容61,6	内容61,7	内容61,8	内容61,9	内容61,10	内容61,11	内容61,12	内容61,13	内容61,14	内容61,15	内容61,16	内容61,17	内容61,18	内容61,19	内容61,20	1通知表1国語表1現学期評価	2通知表1国語表1現学期評価	3通知表1国語総合学期評価	4通知表1現代文学期評価	5通古典表1学期評価	6通古典表講1読学期評価
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		3			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		3			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4			
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5																		4			
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4			
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		3			
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		3			
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4			
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10																		5			
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11																		3			
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12																		3			
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13																		3			
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14																		4			
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15																		4			
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16																		3			
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17																		3			
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18																		3			
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19																		3			
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20																		3			
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		2			
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		3			
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		2			
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4			
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		3			
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		2			
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4			
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		5			
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		2			
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		3			
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		3			
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32																		3			
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33																		3			

Fタブ選択編集シート罫線５本区切り作成処理の機能に共通なコマンドボタンの機能

ユーザーフォーム「選択編集シート罫線５本区切り作成処理」の５個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター）」、「Page2（印刷フォーム）」、「Page3(追加シート１～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」のそれぞれの画面にである次の図 F6268 ～図 F6271 に共通な□と□で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6267

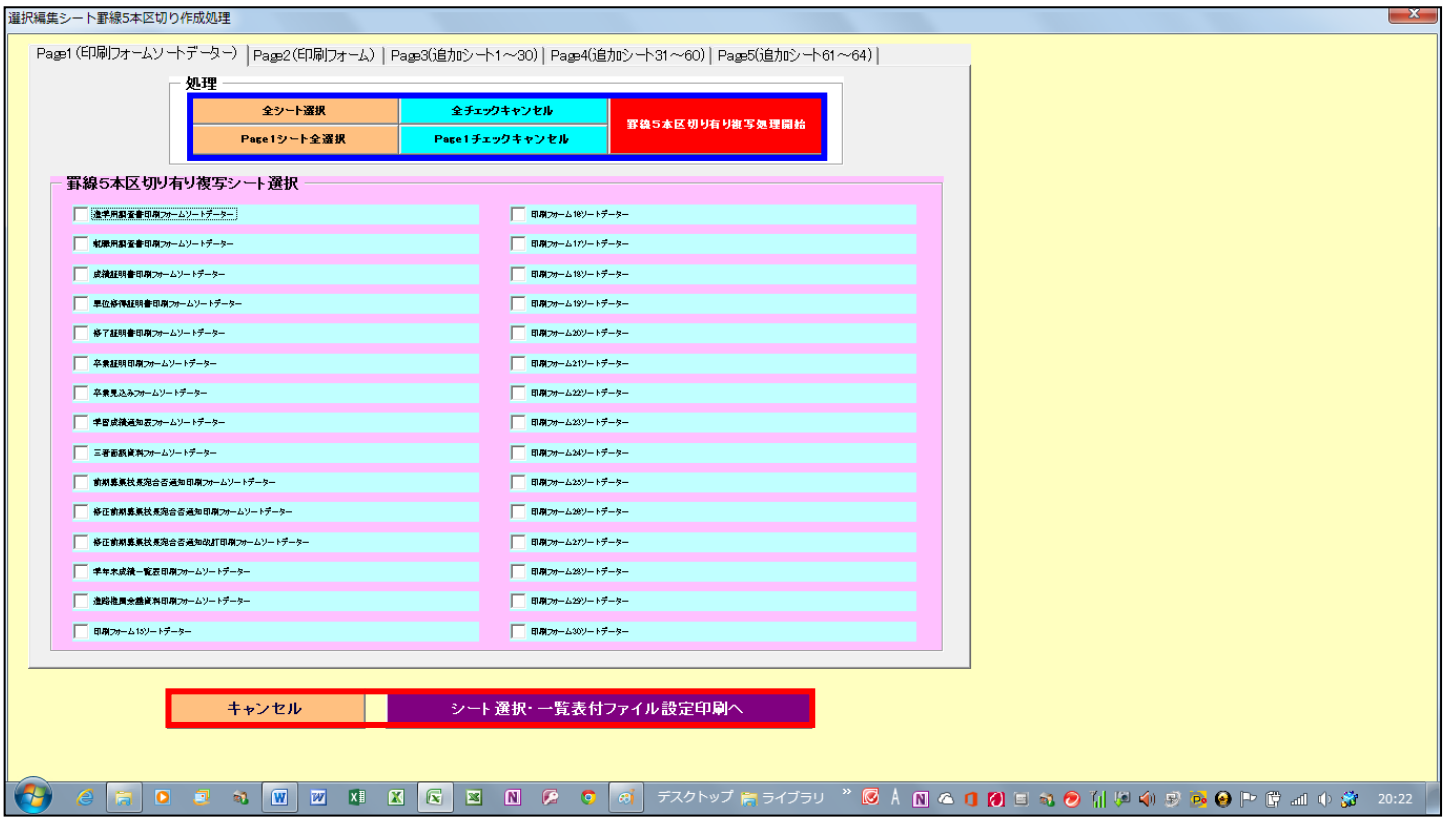


図 F6268

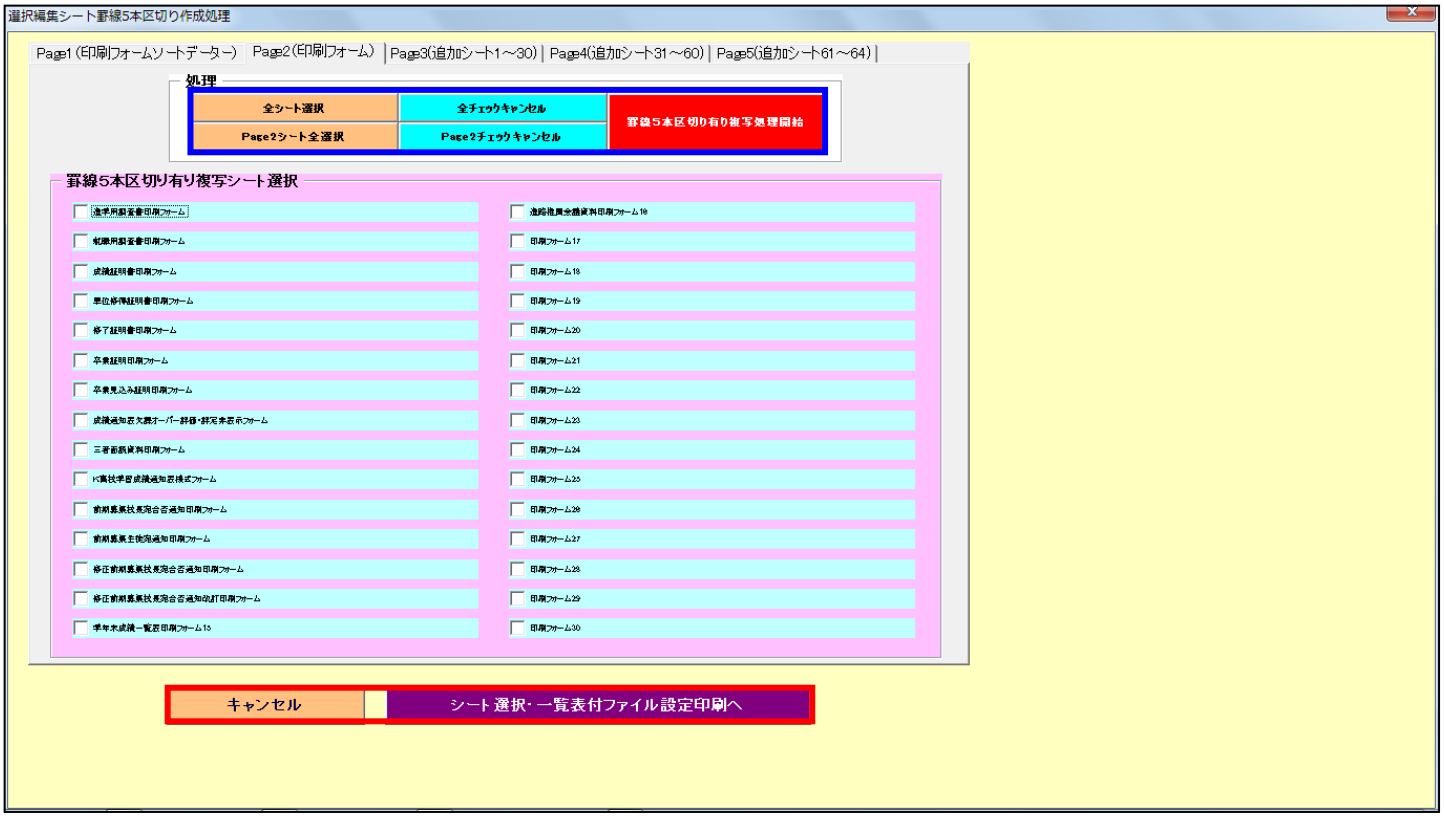


図 F6269

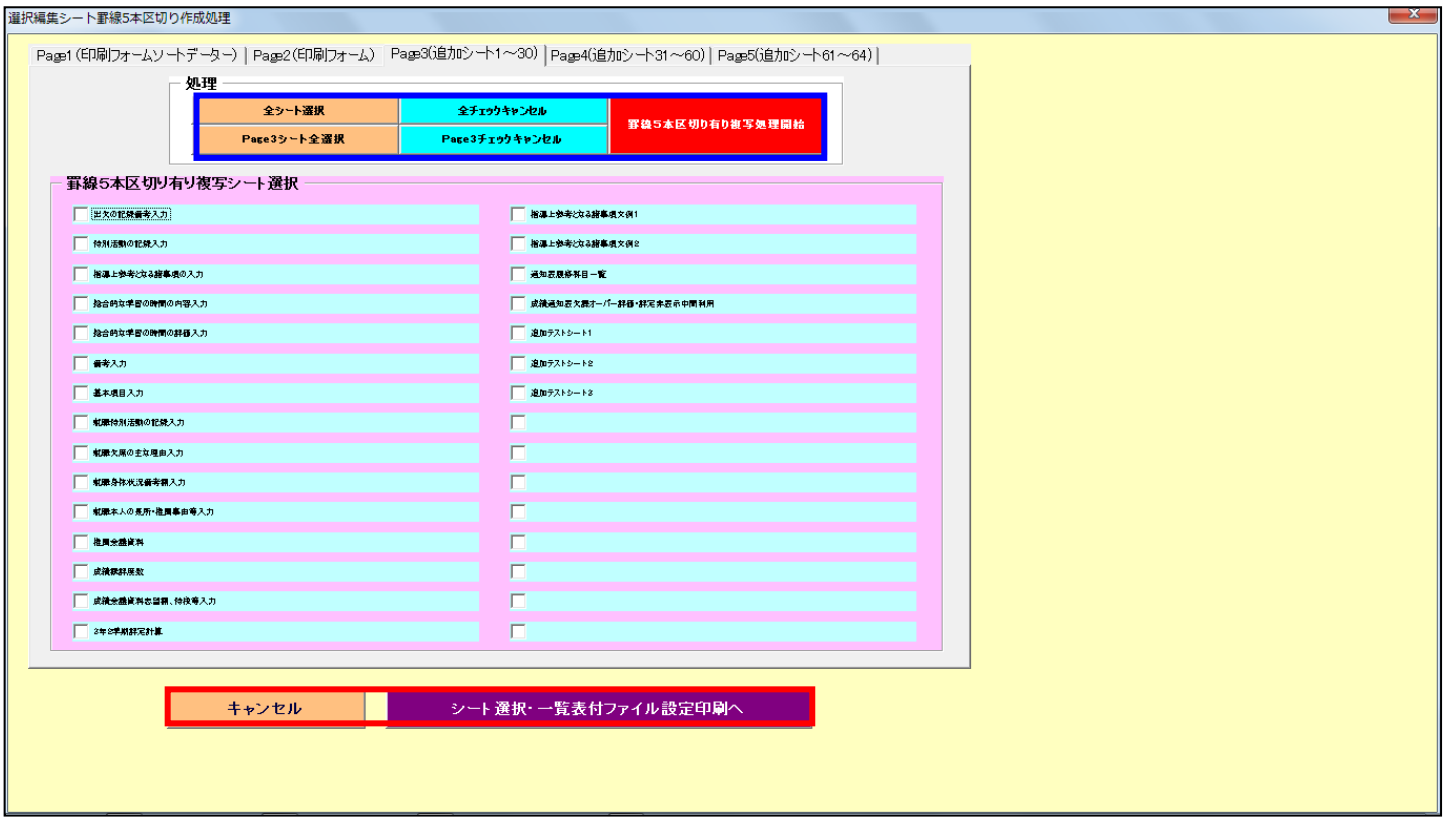


図 F6270

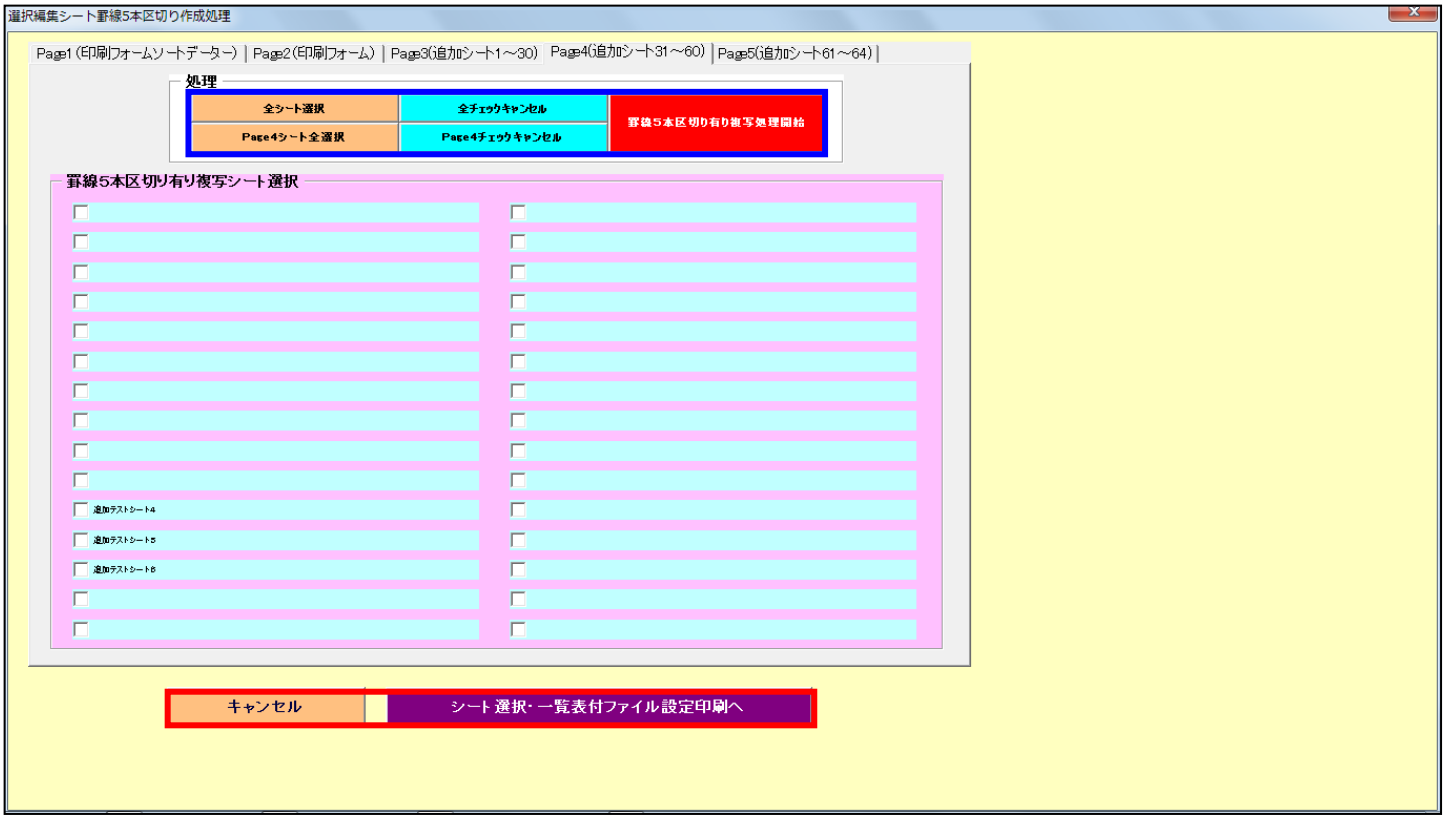
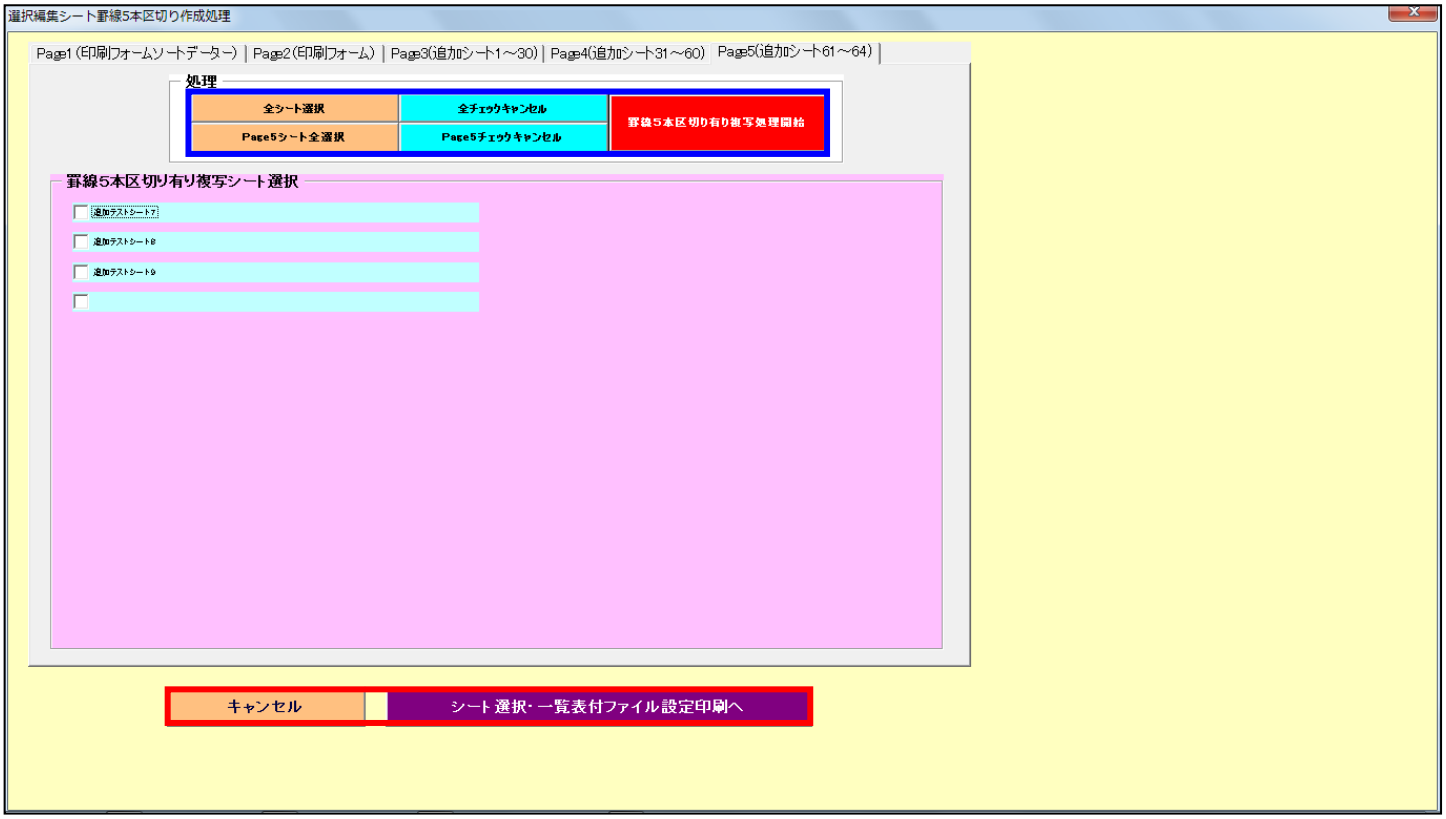


図 F6271



まず　　で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6272 の画面が表示されます。

図 F6272

次に□で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン[全シート選択]をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6273 ～図 F6277 のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

図 F6273

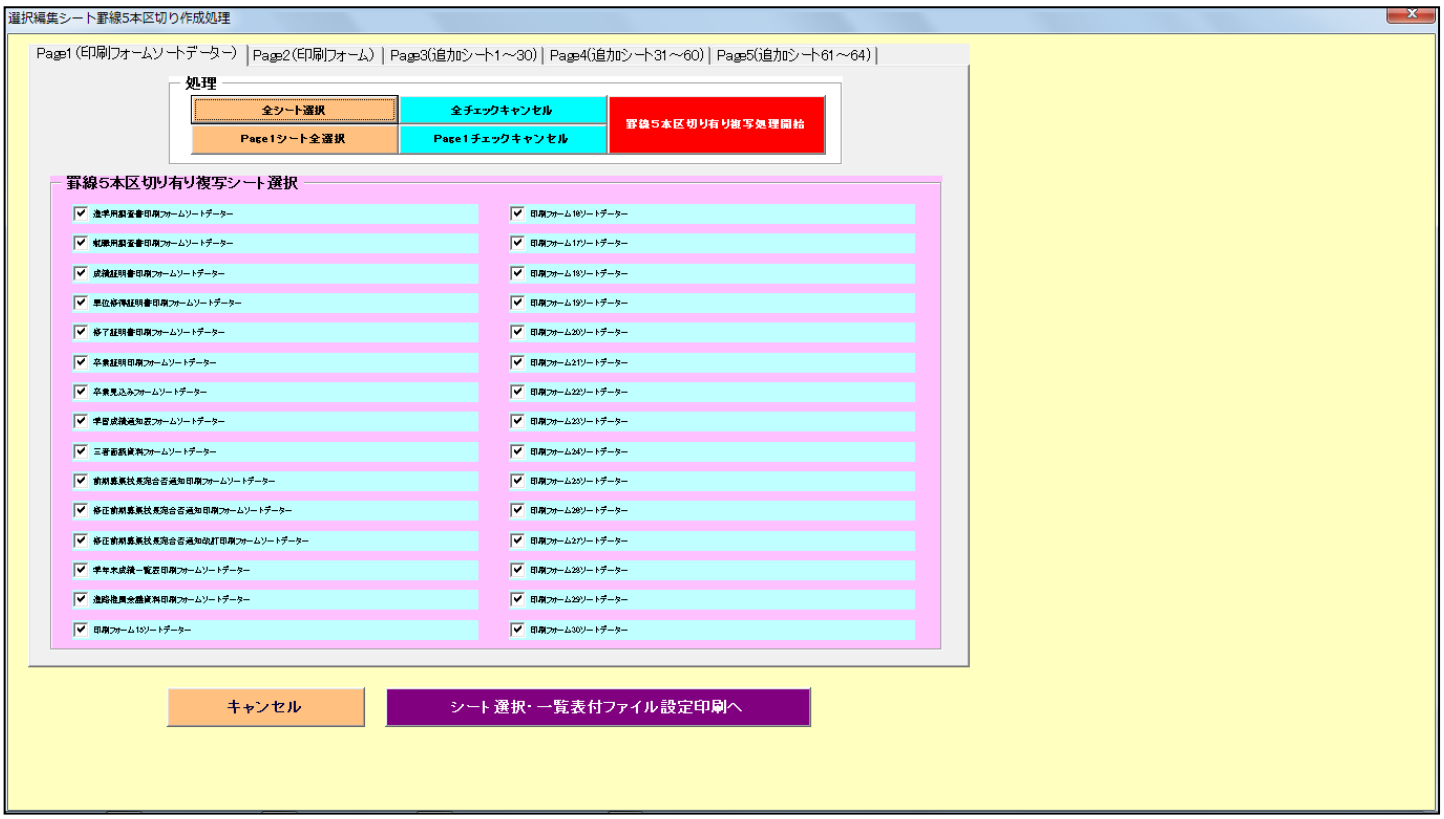


図 F6274

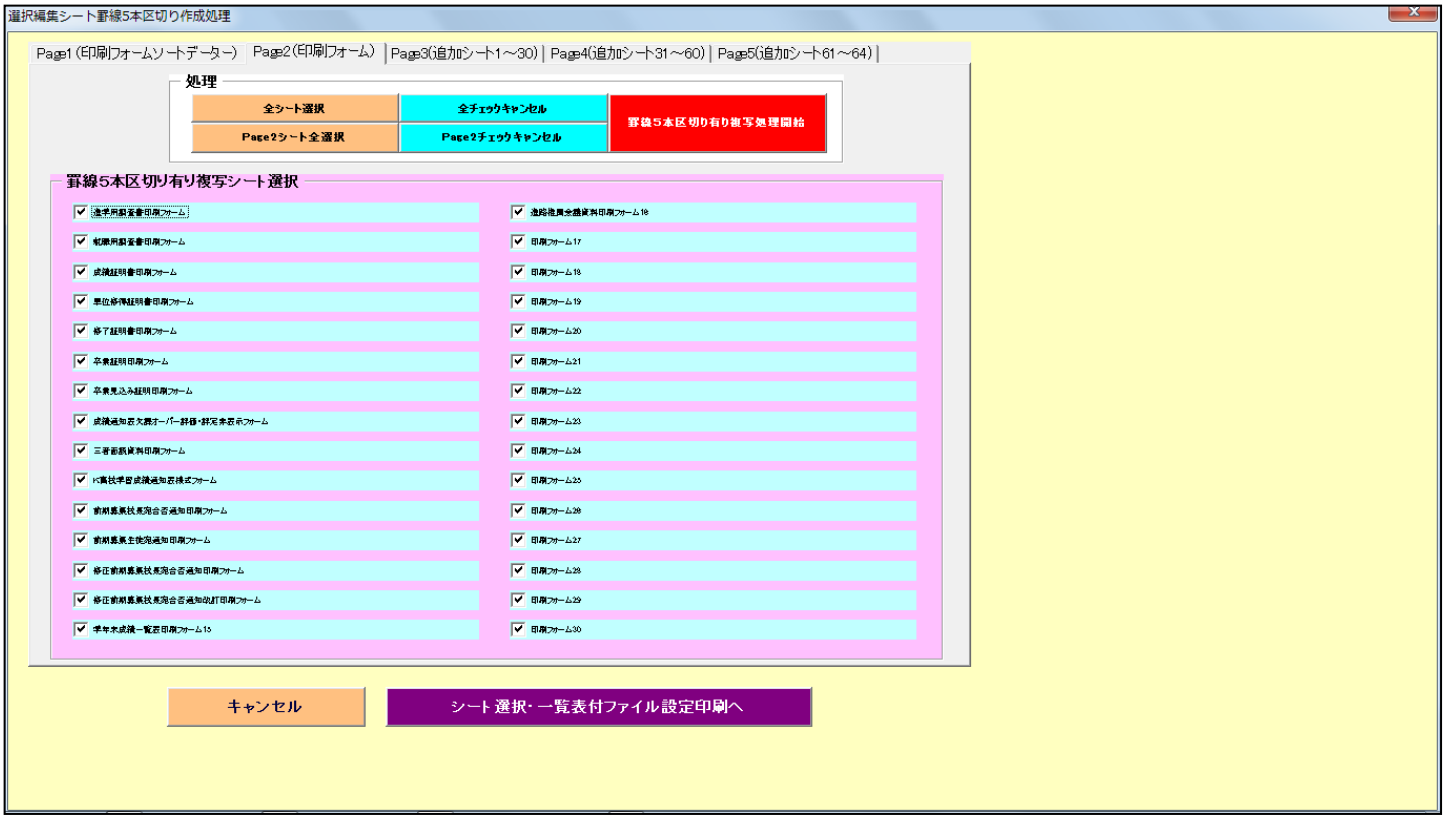


図 F6275

図 F6276

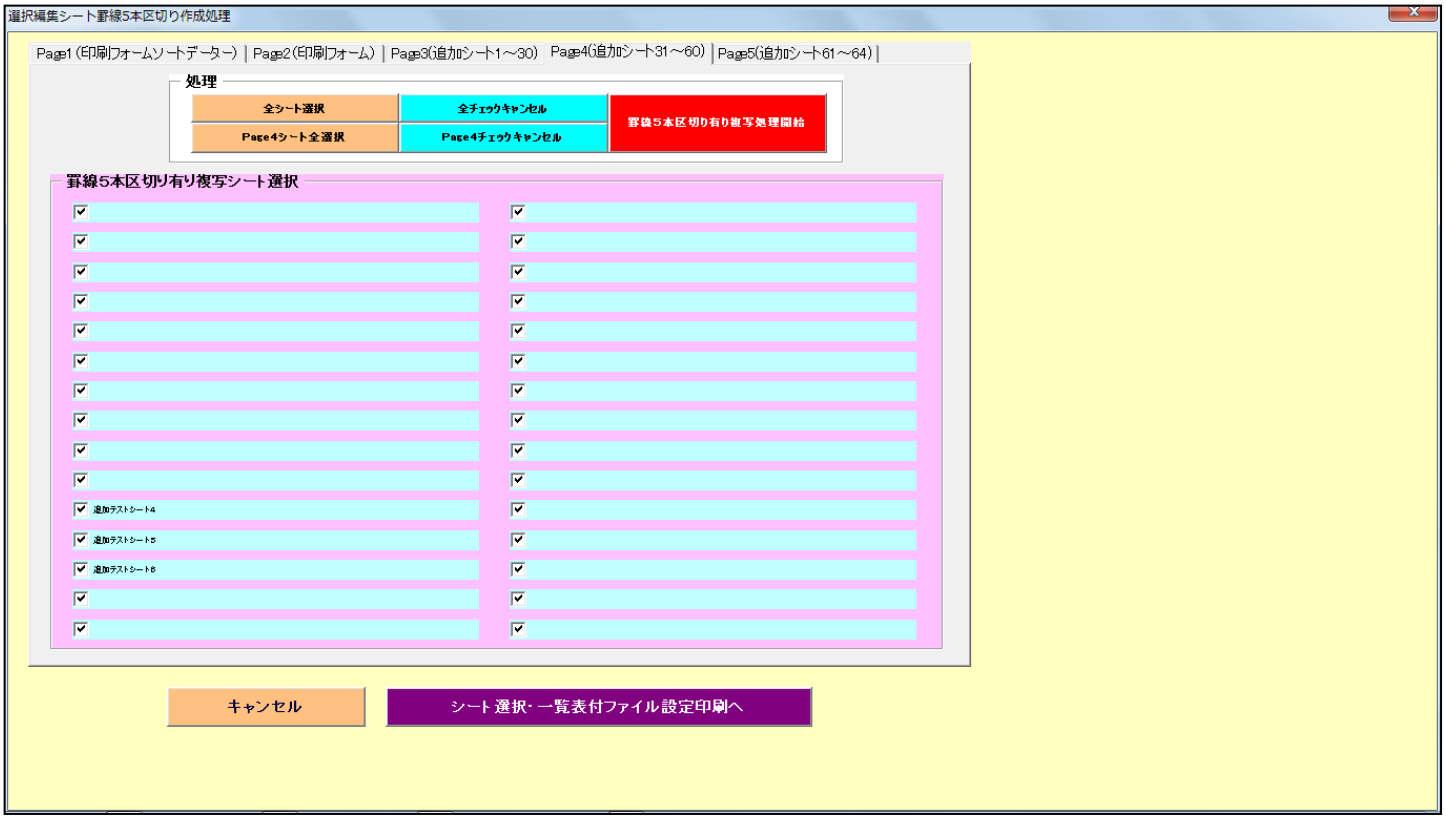
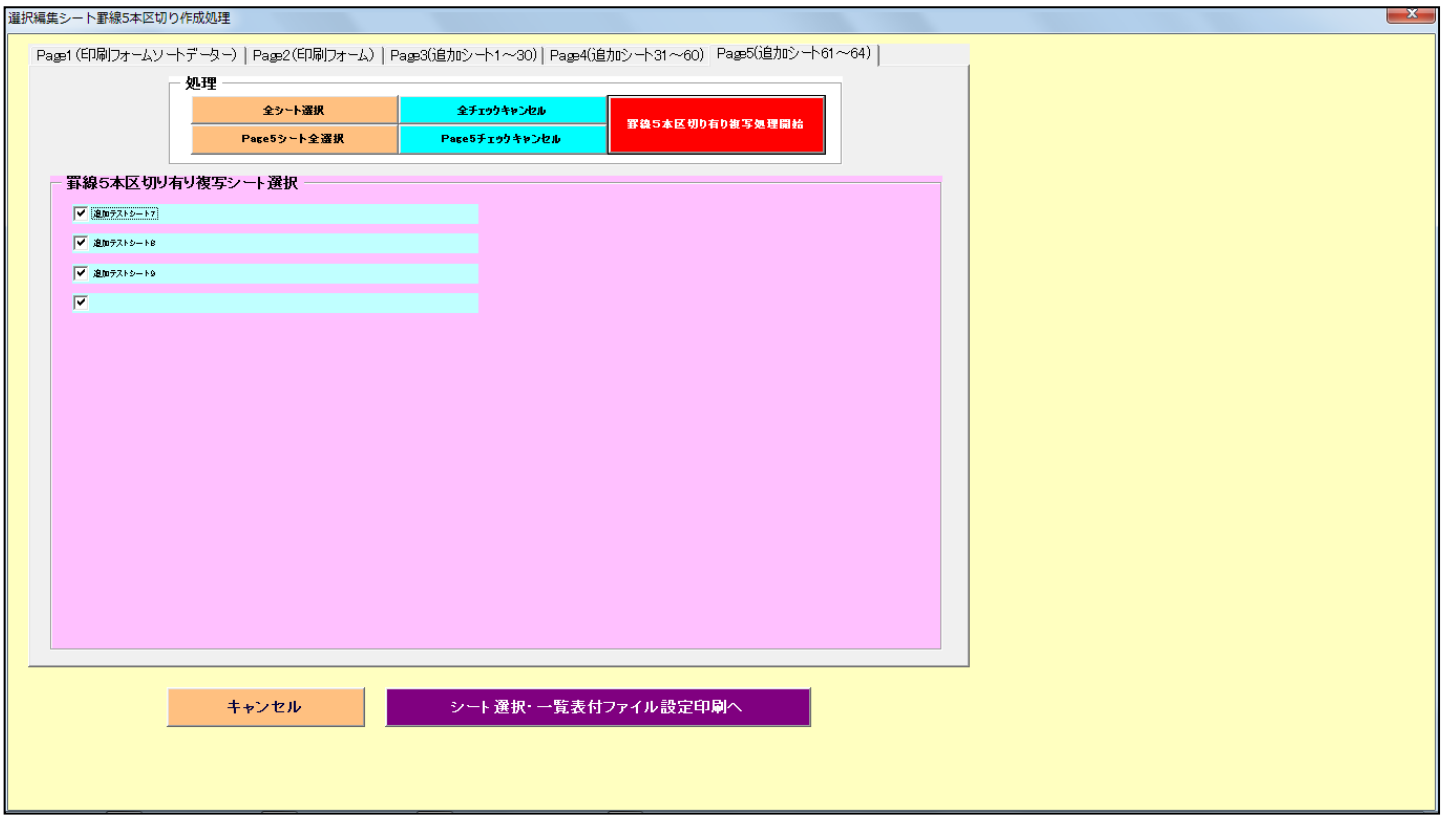


図 F6277



○引き続いて上の図 F6273 ～図 F6277 の状態からコマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6278 ～図 F6282 ように全てのチェックボックスのチェックがはずれます。

図 F6278

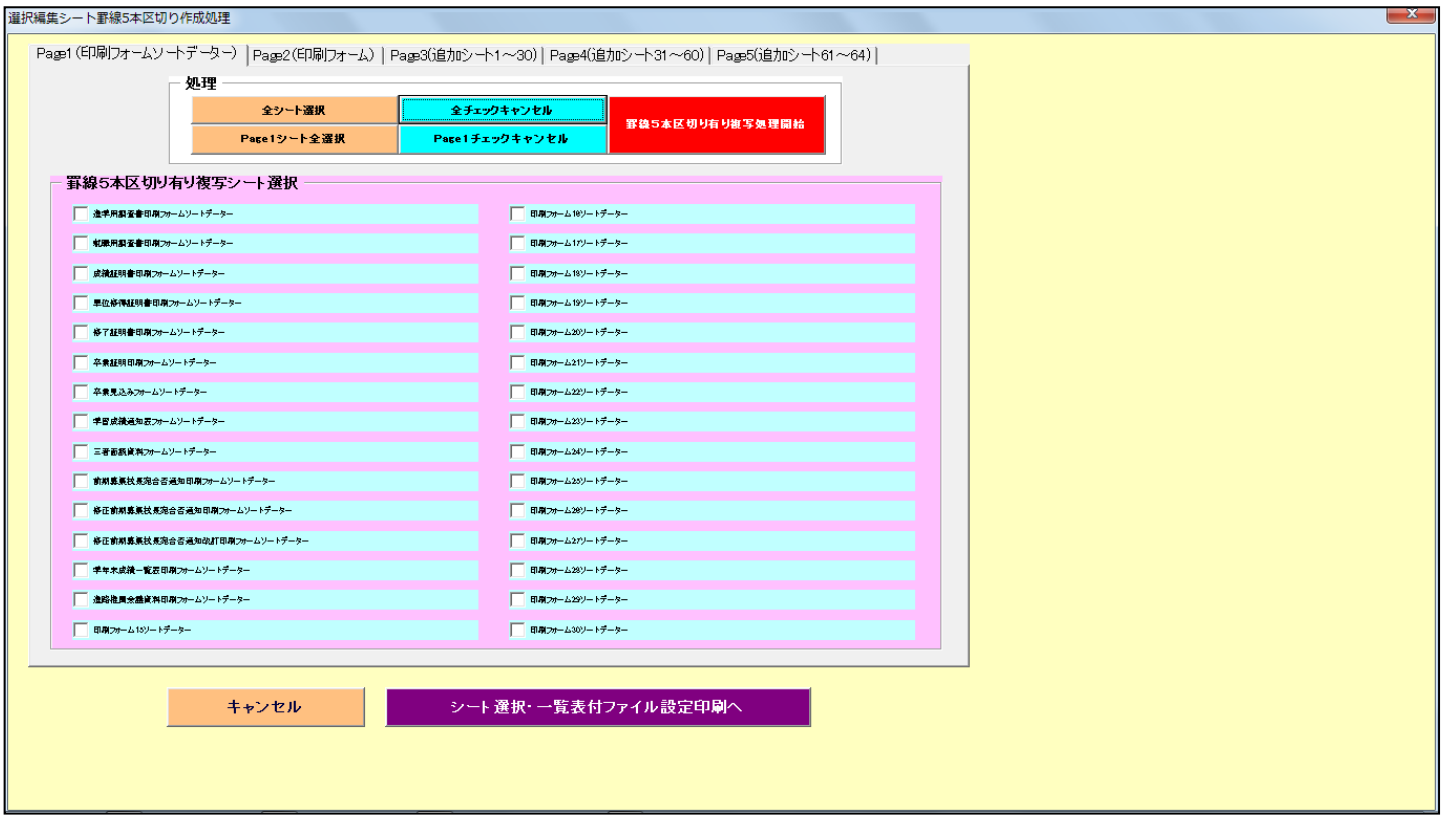


図 F6279

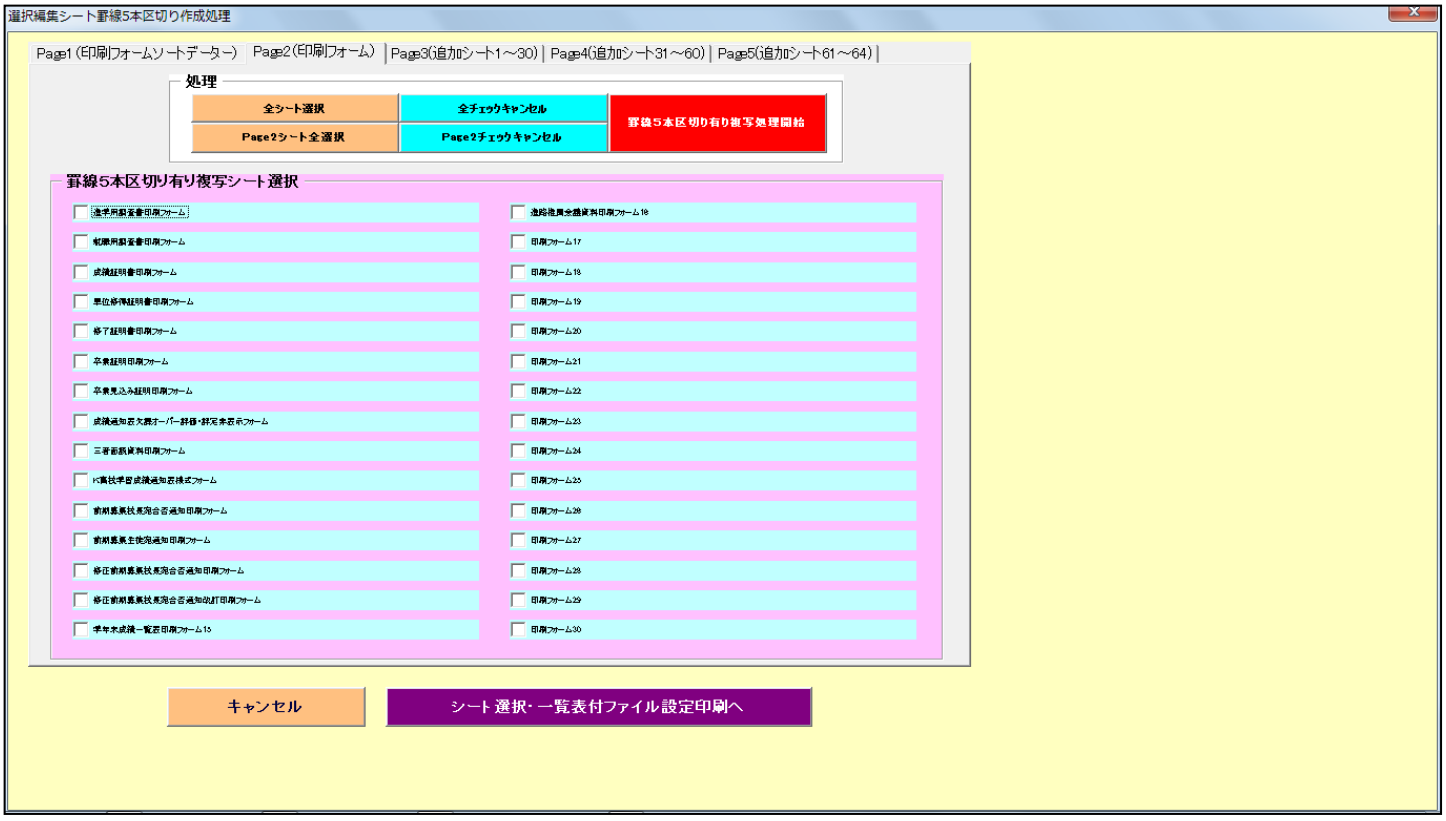


図 F6280

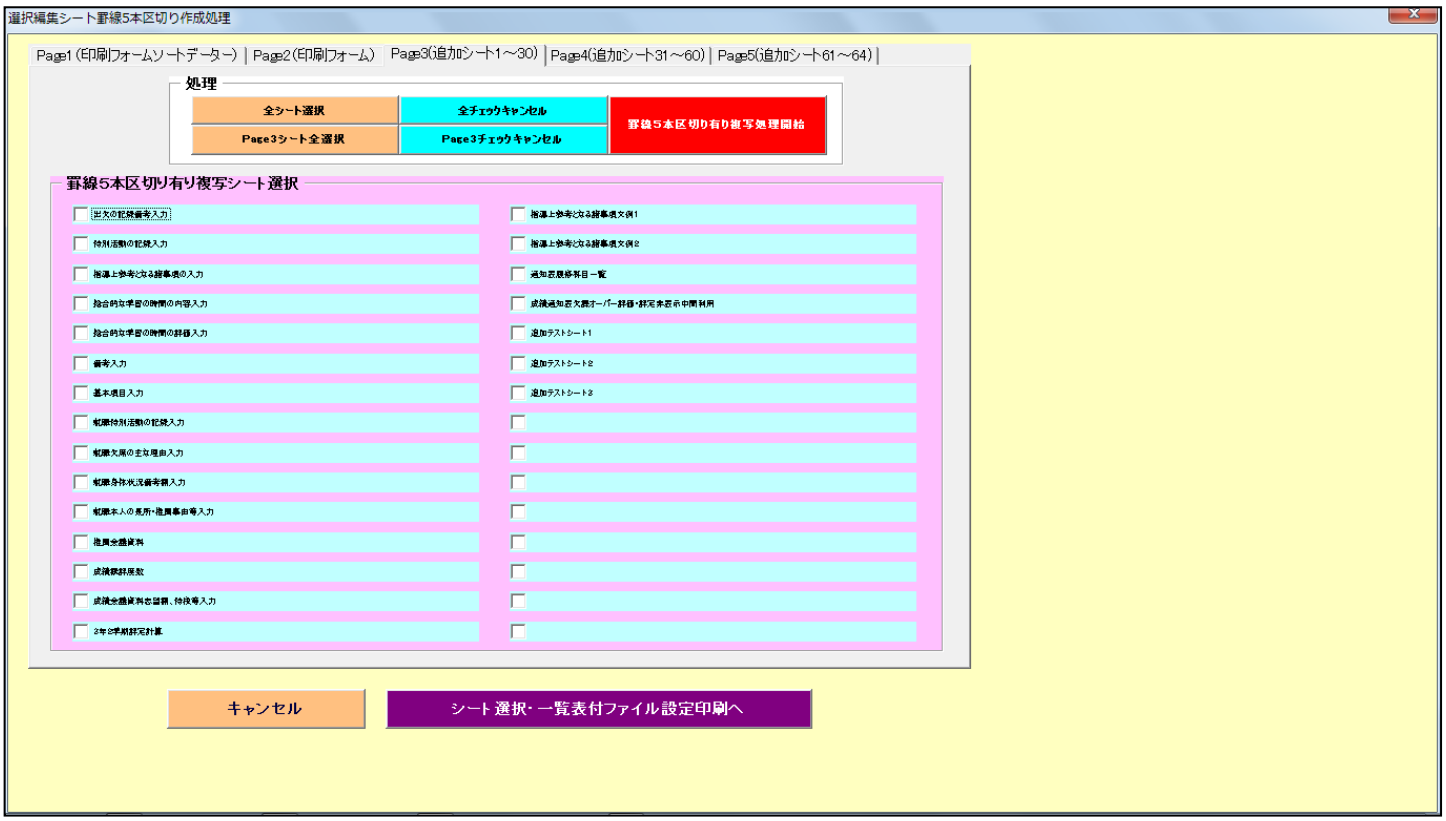


図 F6281

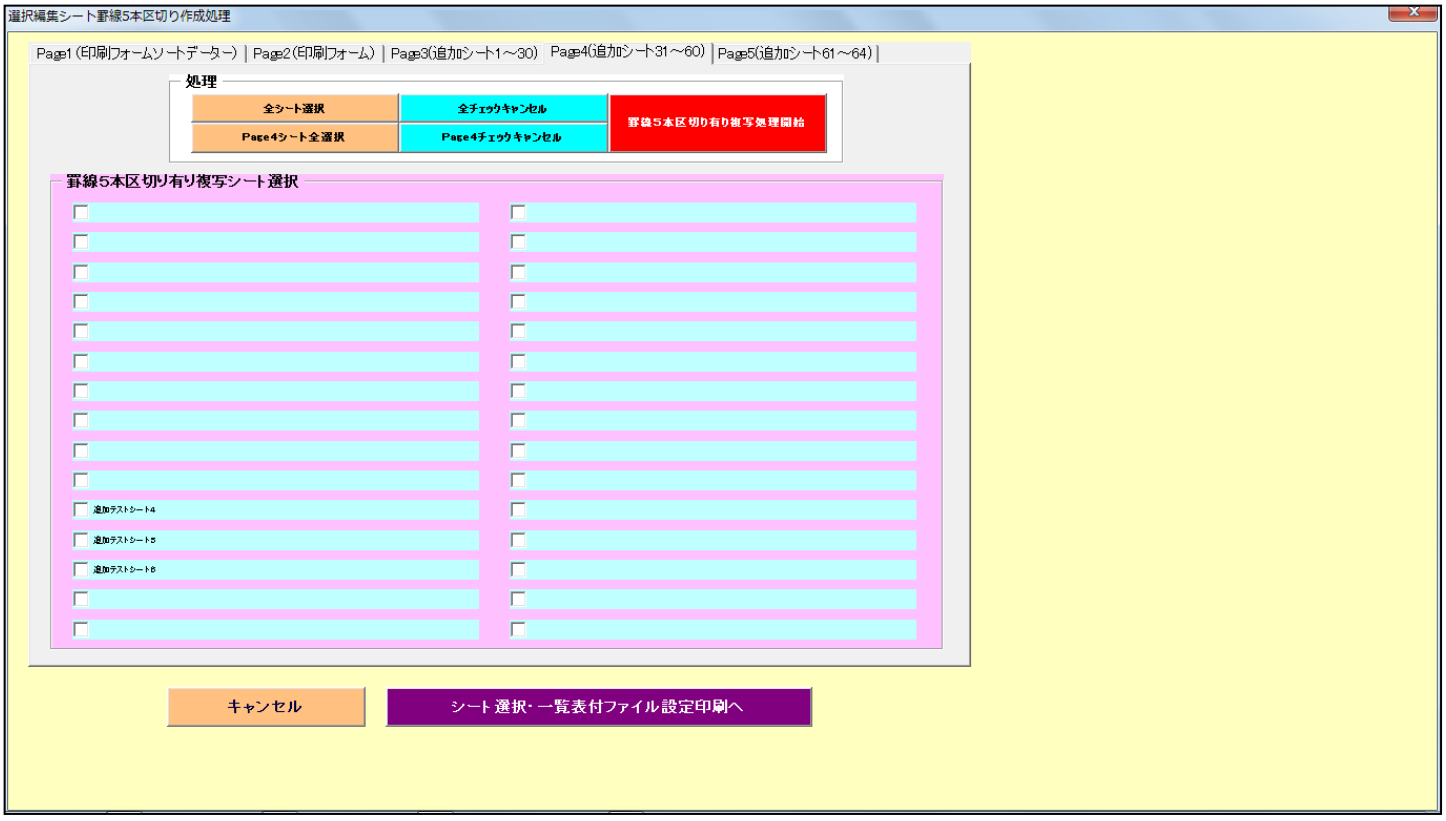
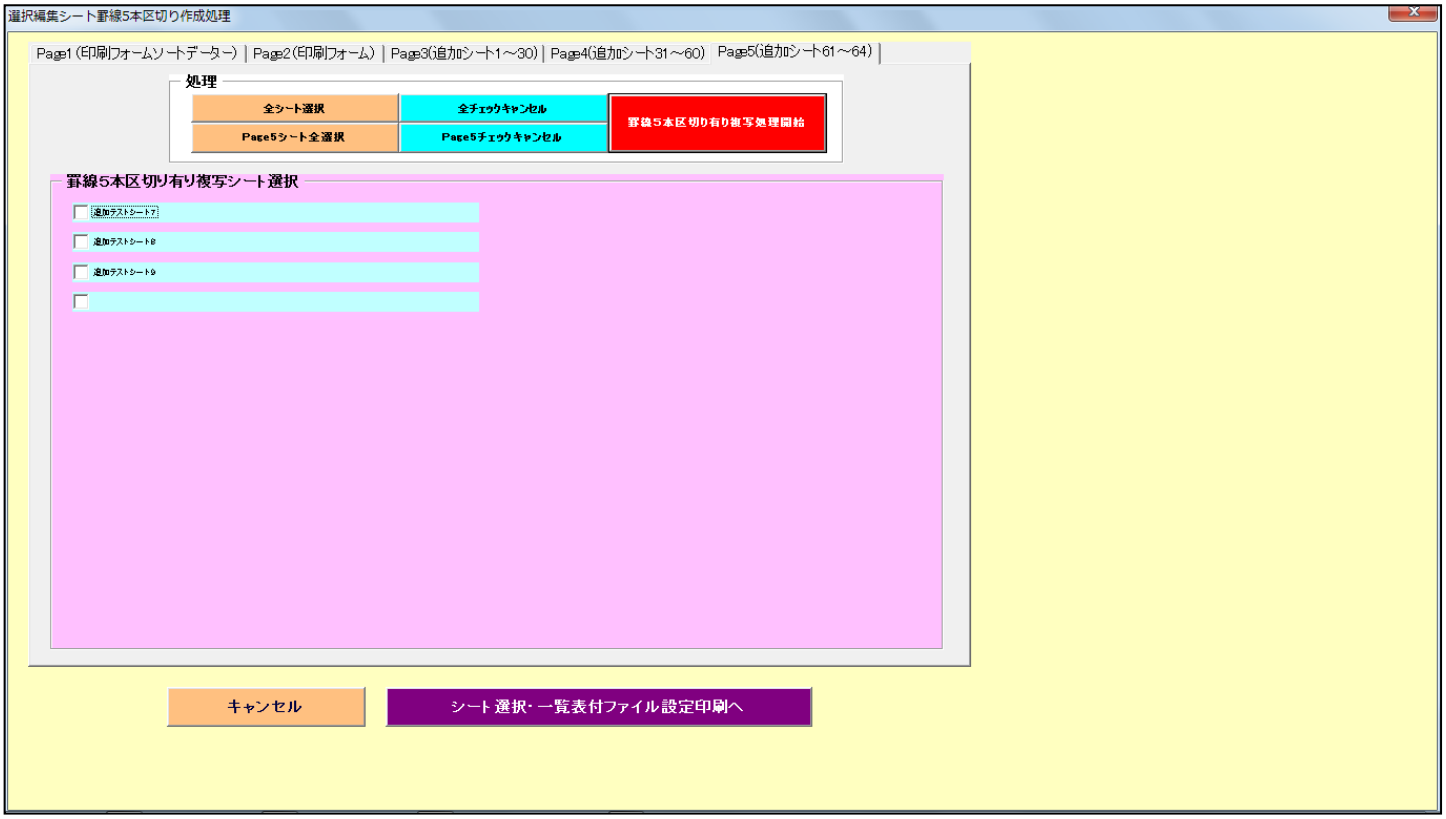


図 F6282



○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

Page1シート全選択をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックが入ります。上の図 F6278～図 F6282の状態で

Page1シート全選択をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6283のようにチェックが入りますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれ図 F6284、図 F6285のようになっておりチェックは入りません。

タブ「Page2（印刷フォーム)」上のコマンドボタンPage2シート全選択、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタンPage3シート全選択、タブ「Page4(追加シート 31～60)」上のコマンドボタンPage4シート全選択、タブ「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタンPage5シート全選択も同様な機能です。

図 F6283

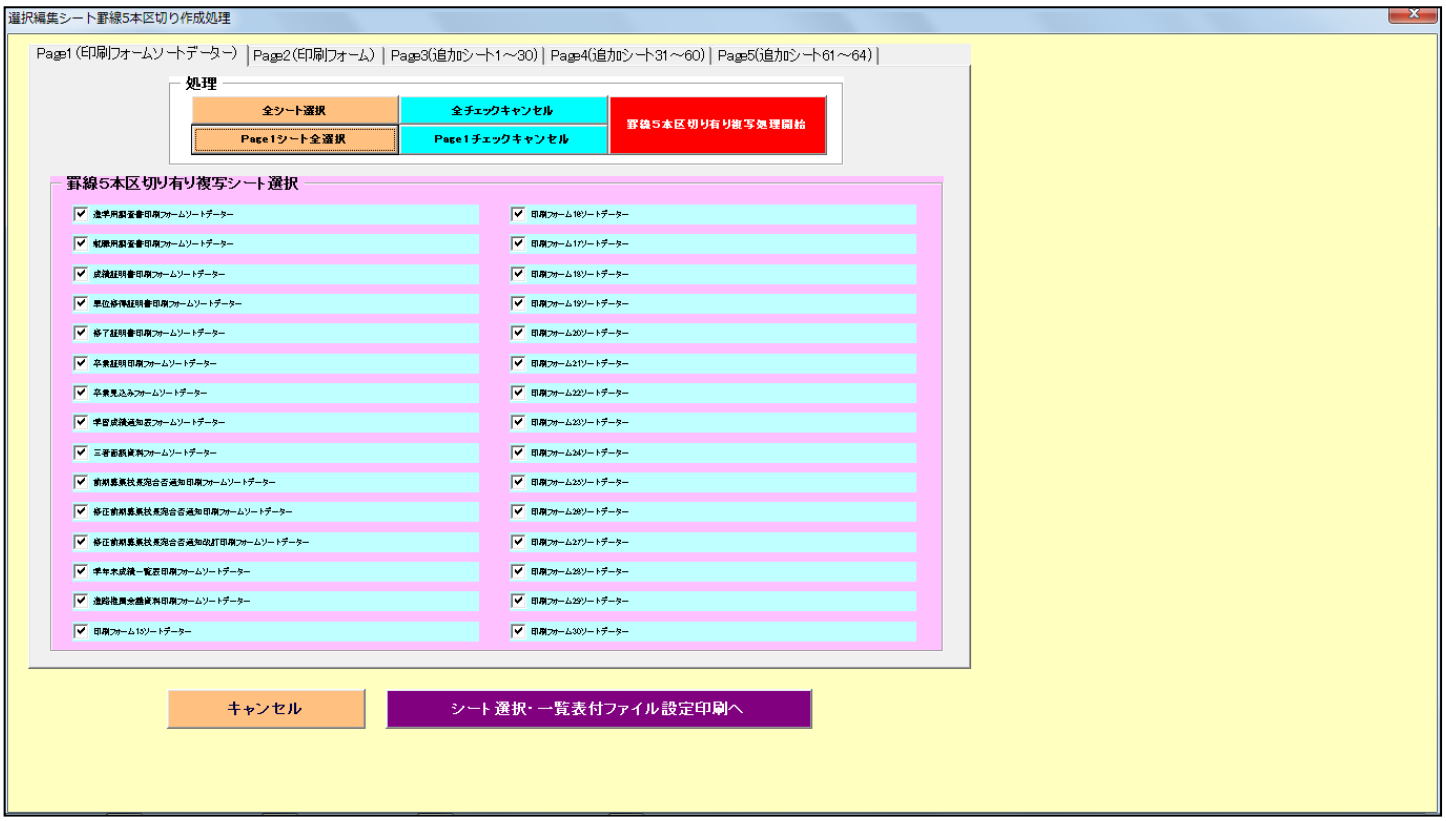


図 F6284

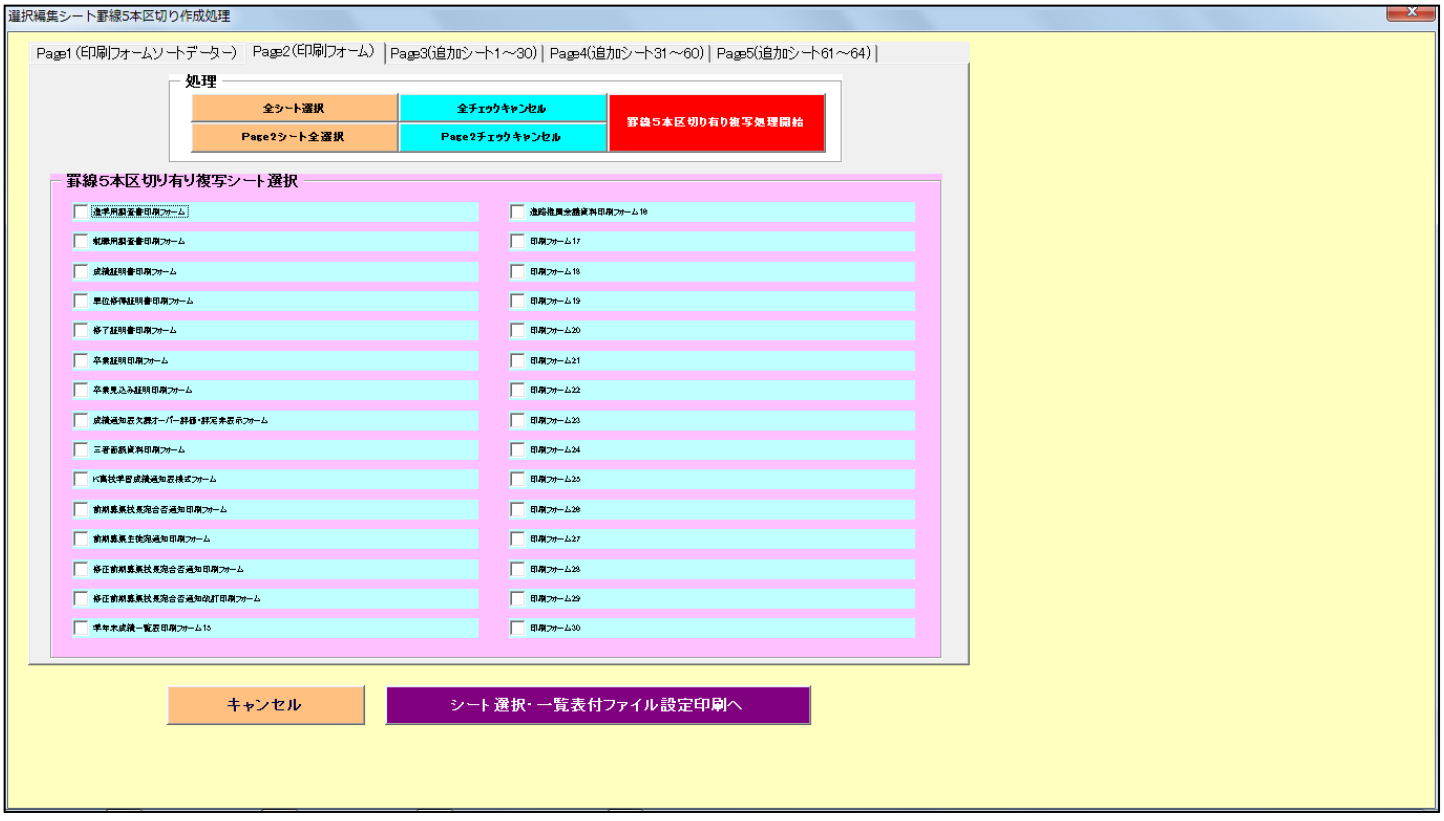
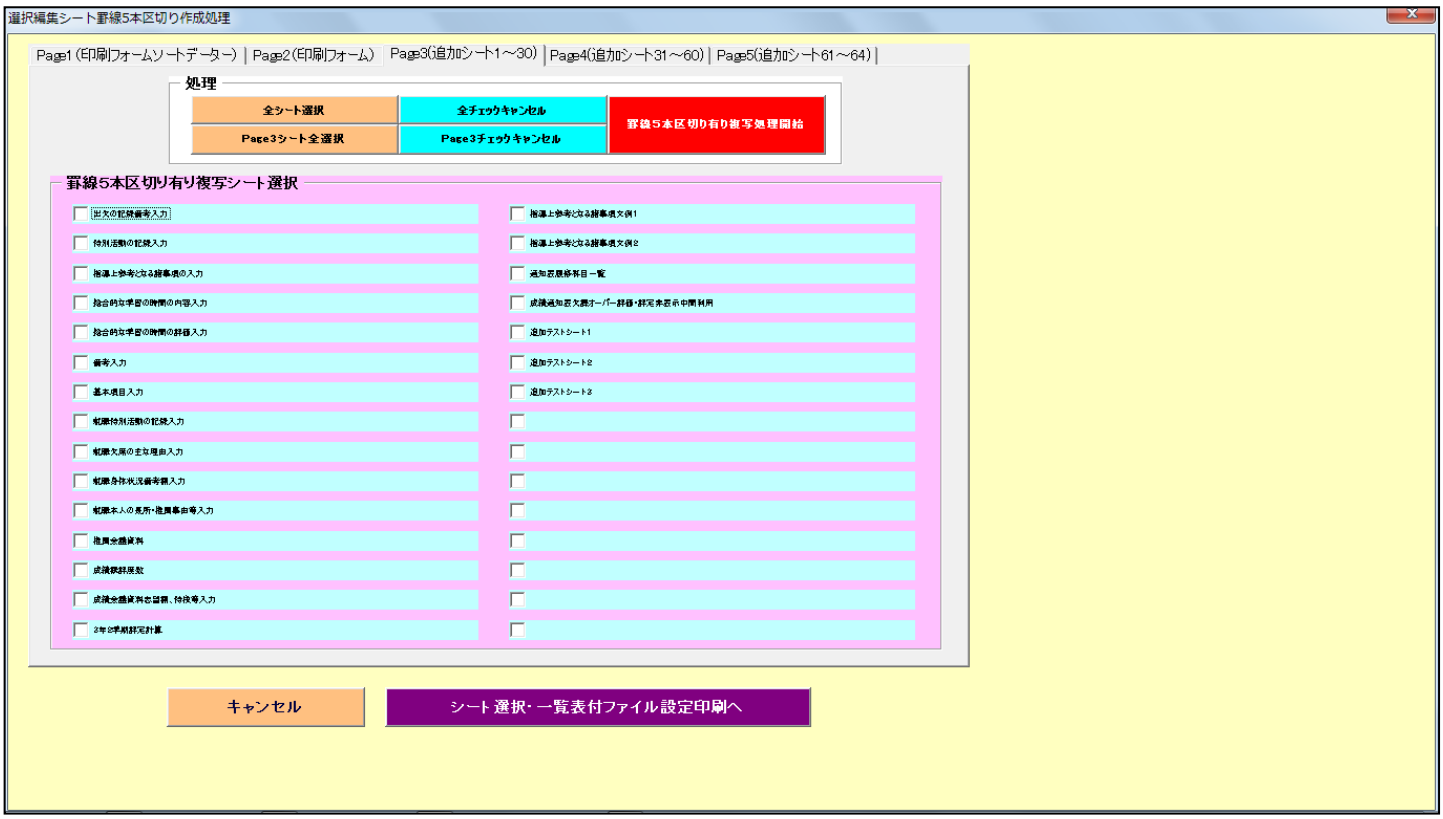


図 F6285



○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

Page1 チェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックがはずれます。上の図 F6273 ～図 F6277 のように全てのチェックボックスにチェックを入れた状態で Page1 チェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6286 のようにチェックがはずれますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれその下の図 F6287、図 F6288 のようになっておりチェックははずれません。タブ「Page2（印刷フォーム)」上のコマンドボタン

Page2チェックキャンセル 、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン

Page3チェックキャンセル 、タブ「Page4(追加シート 31～60)」上のコマンドボタン

Page4チェックキャンセル 、タブ「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタン

Page5チェックキャンセル も同様な機能です。

図 F6286

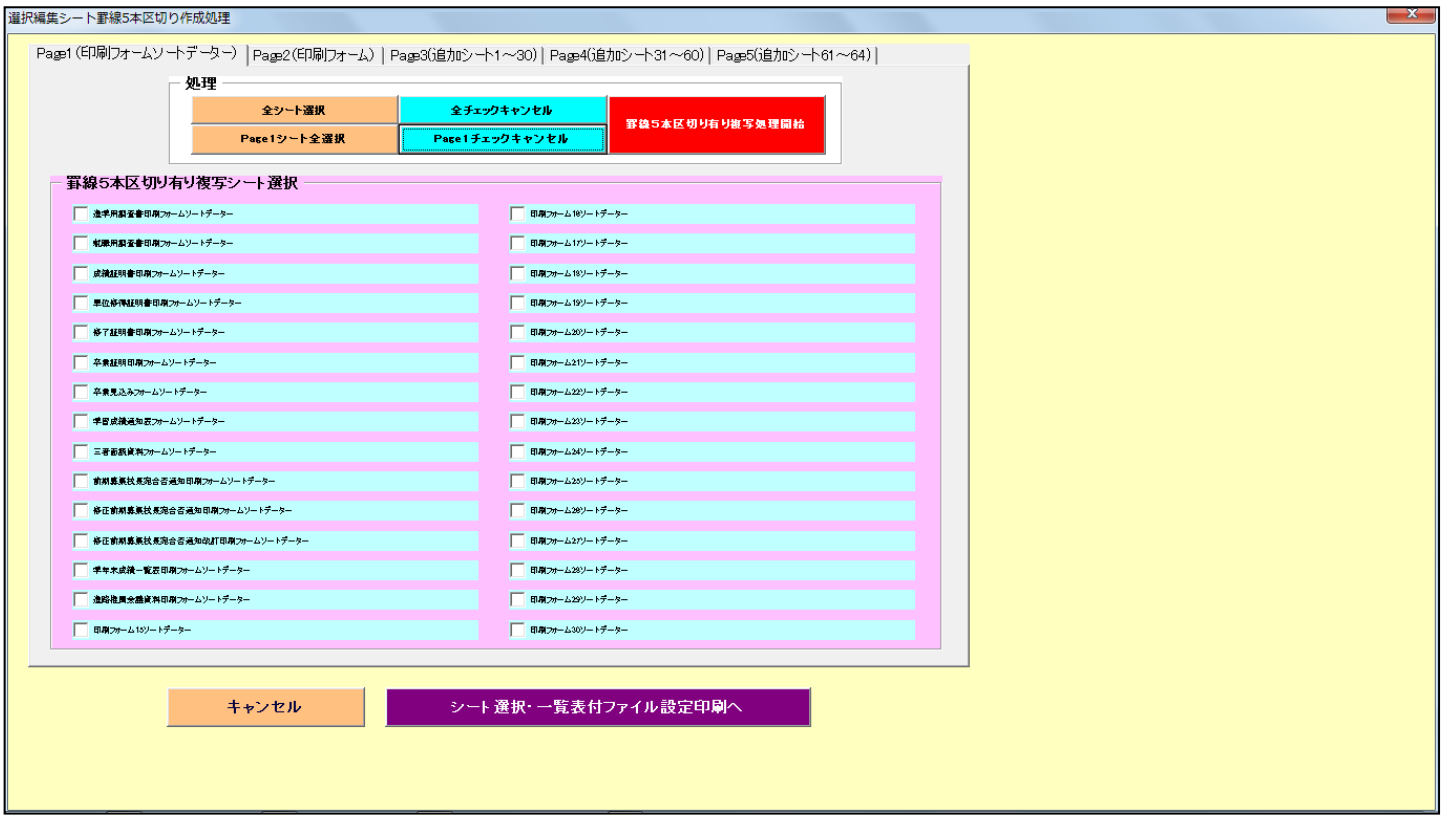


図 F6287

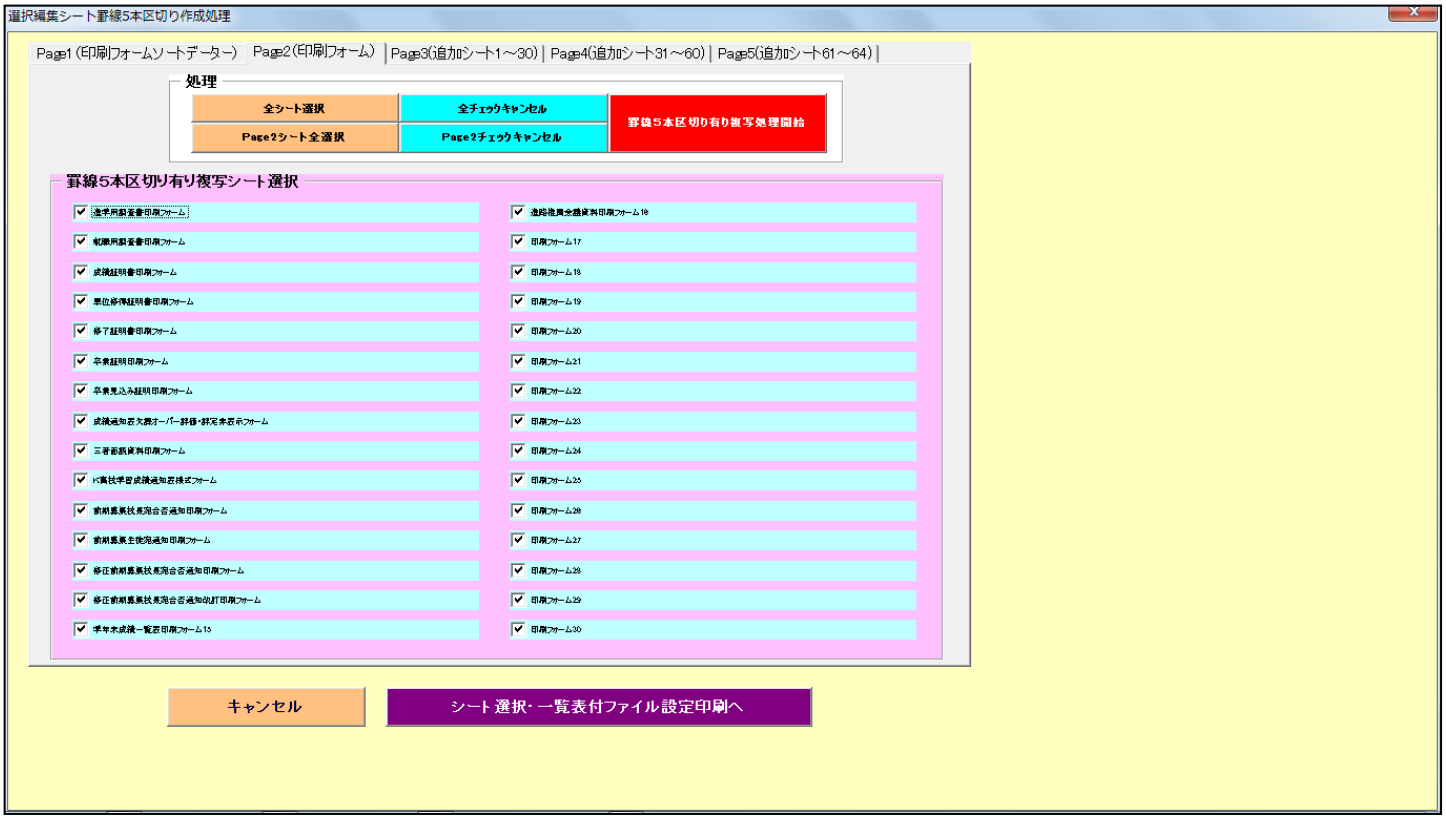


図 F6288

○5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」

に配置してあるどれか 1 つのコマンドボタン をクリックするとユーザーフォーム「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理」の 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、 「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」でチェックボックスにチェックが入れられ選択されているすべての「編集シート」である「印刷フォーム」シート、「印刷フォームソートデーター」シート、「追加シート」の 3 種類のシートに対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表を見易くするために、5 行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

例えば、下の図 F6289 のようにタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」でチェックボックスにチェックを入れ、その下の図 F6290 のようにタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れて更にその下の図 F6291 のようにタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れて、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン

をクリックすると選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理が開始され、途中 図 F6292 のユーザーフォーム表示され更に図 F6293 のユーザーフォームが表示されたら選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理が完了します。この選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理処理により、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」でチェックを入れたシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」およびタブ「Page2（印刷フォーム)」でチ

ェックを入れたシート「印刷フォーム 17」、更にタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れた追加シート「追加テストシート１」の選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理前の状況がそれぞれ図 F6294、図 F6295、図 F6296 のようになっていた場合、選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理実行後の状況は F6297、図 F6298、図 F6299 のようになります。
なお、図 F6294～図 F6299 は見易くするために、表示倍率 75%にして表示したものです。

図 F6289

図 F6290

図 F6291

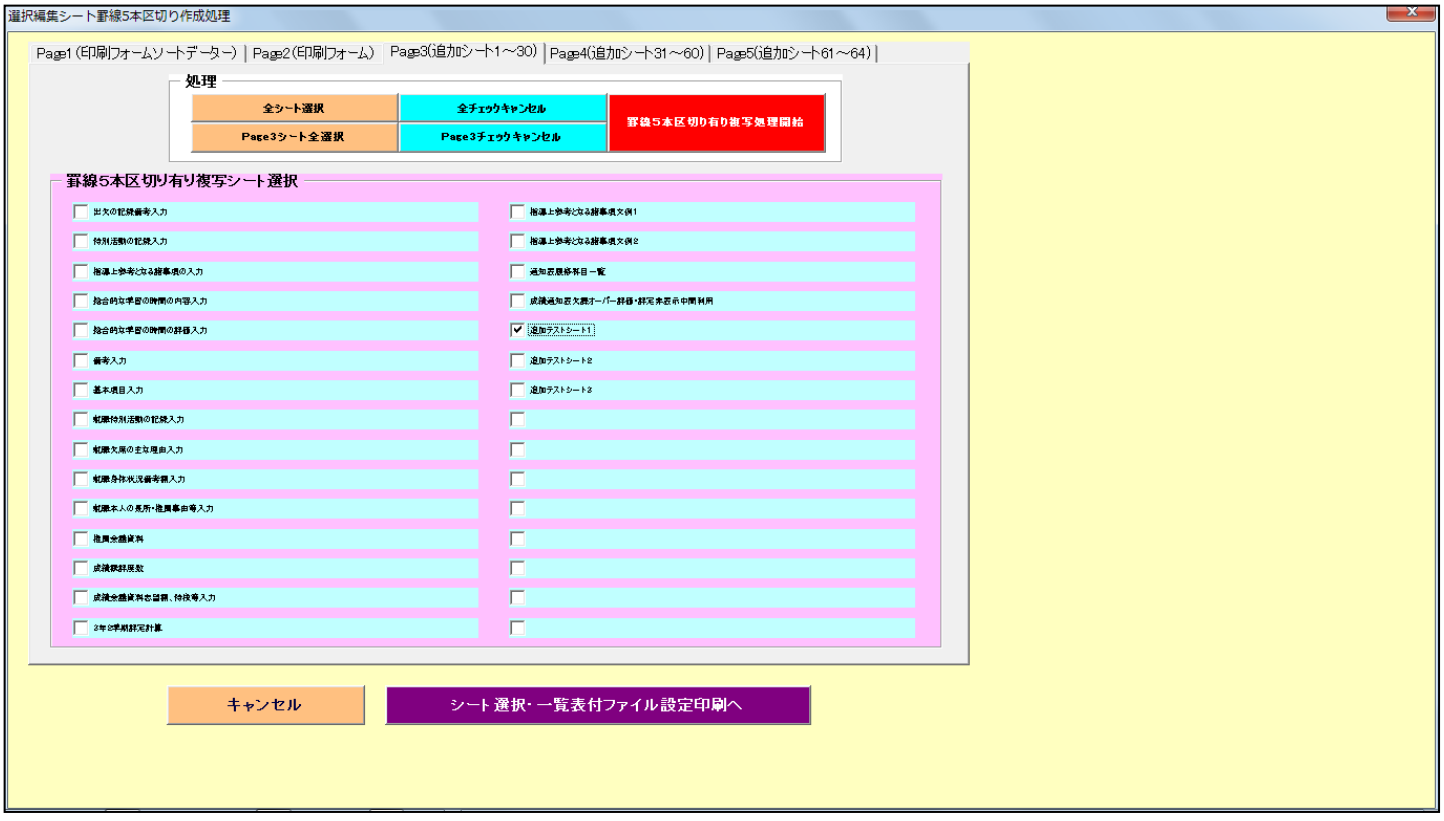


図 F6292

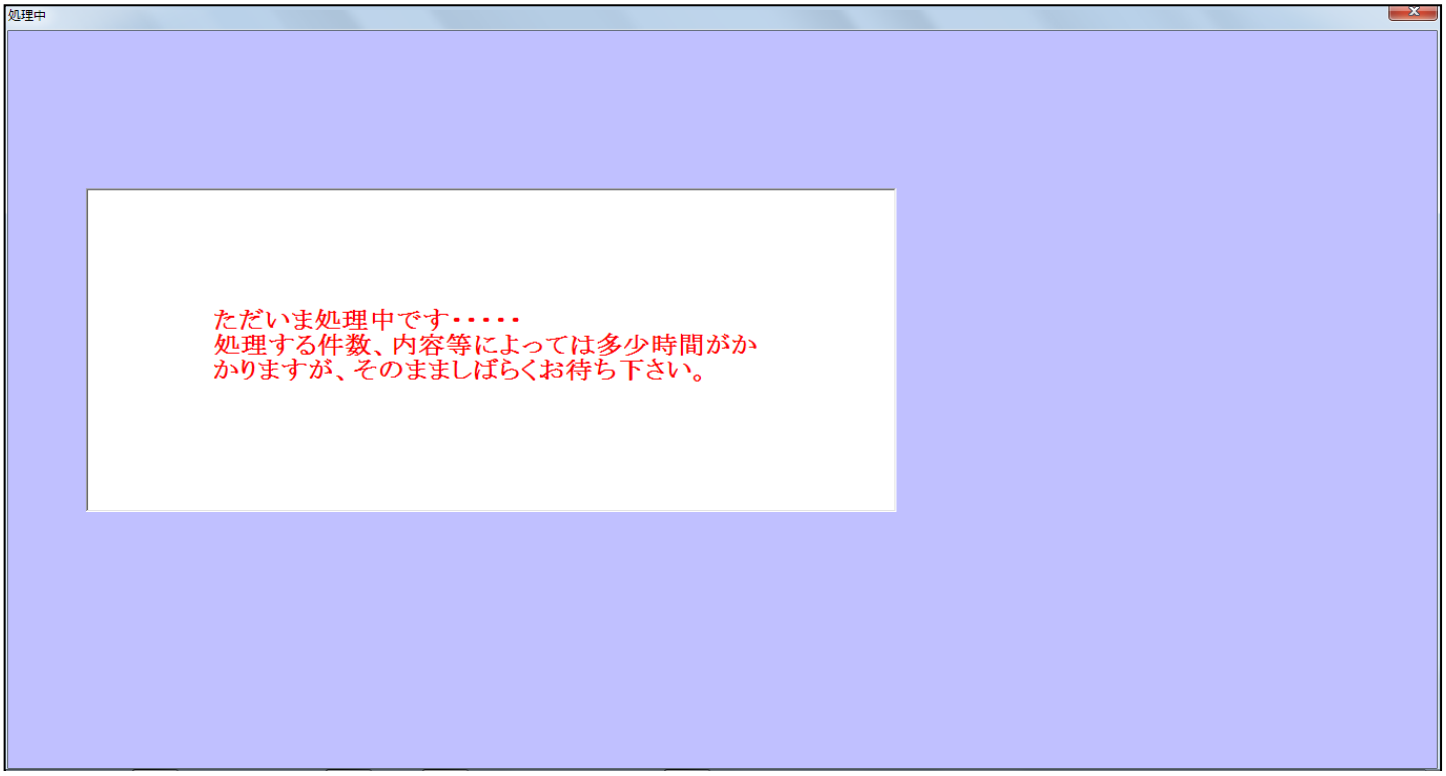


図 F6293

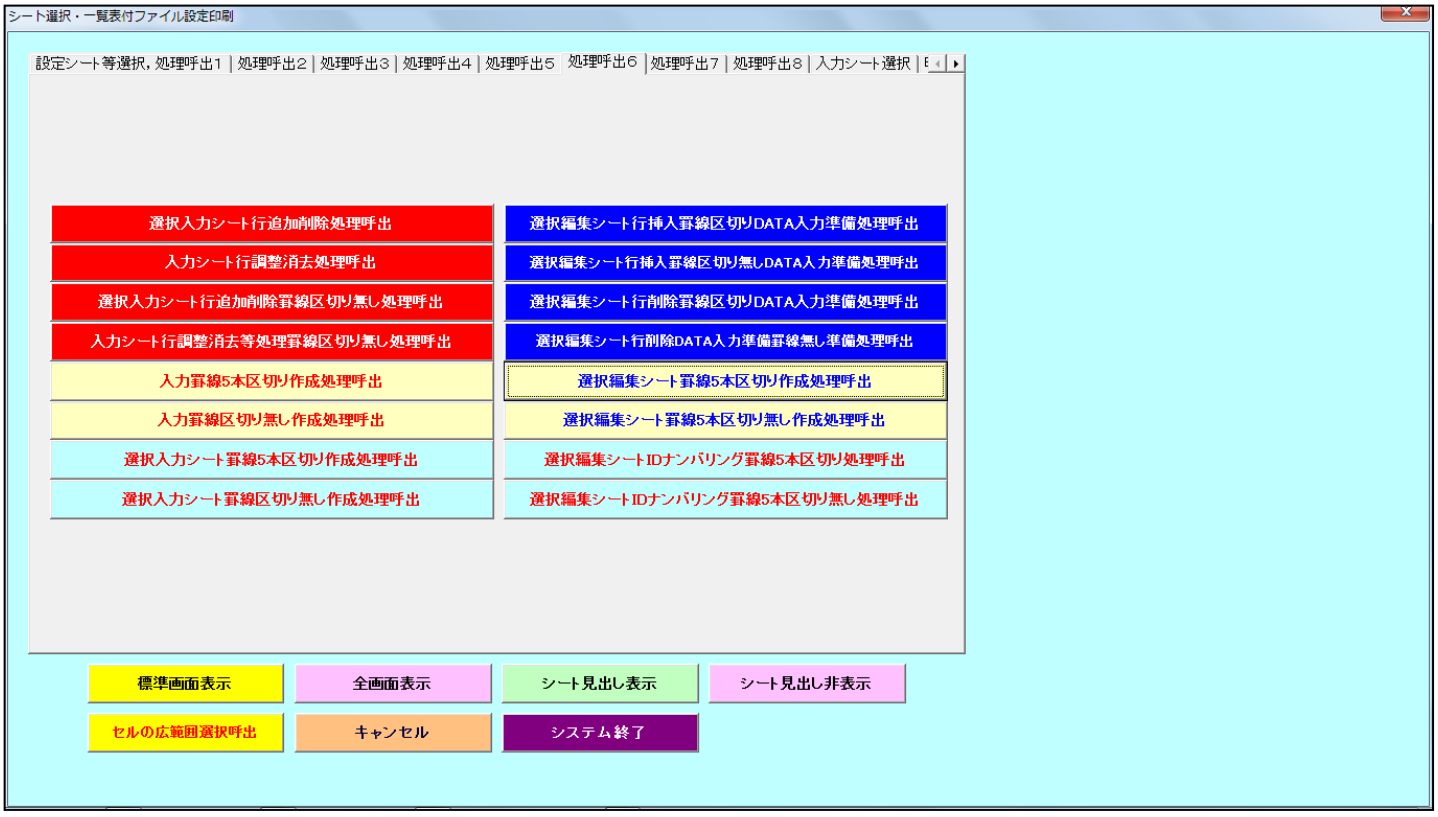
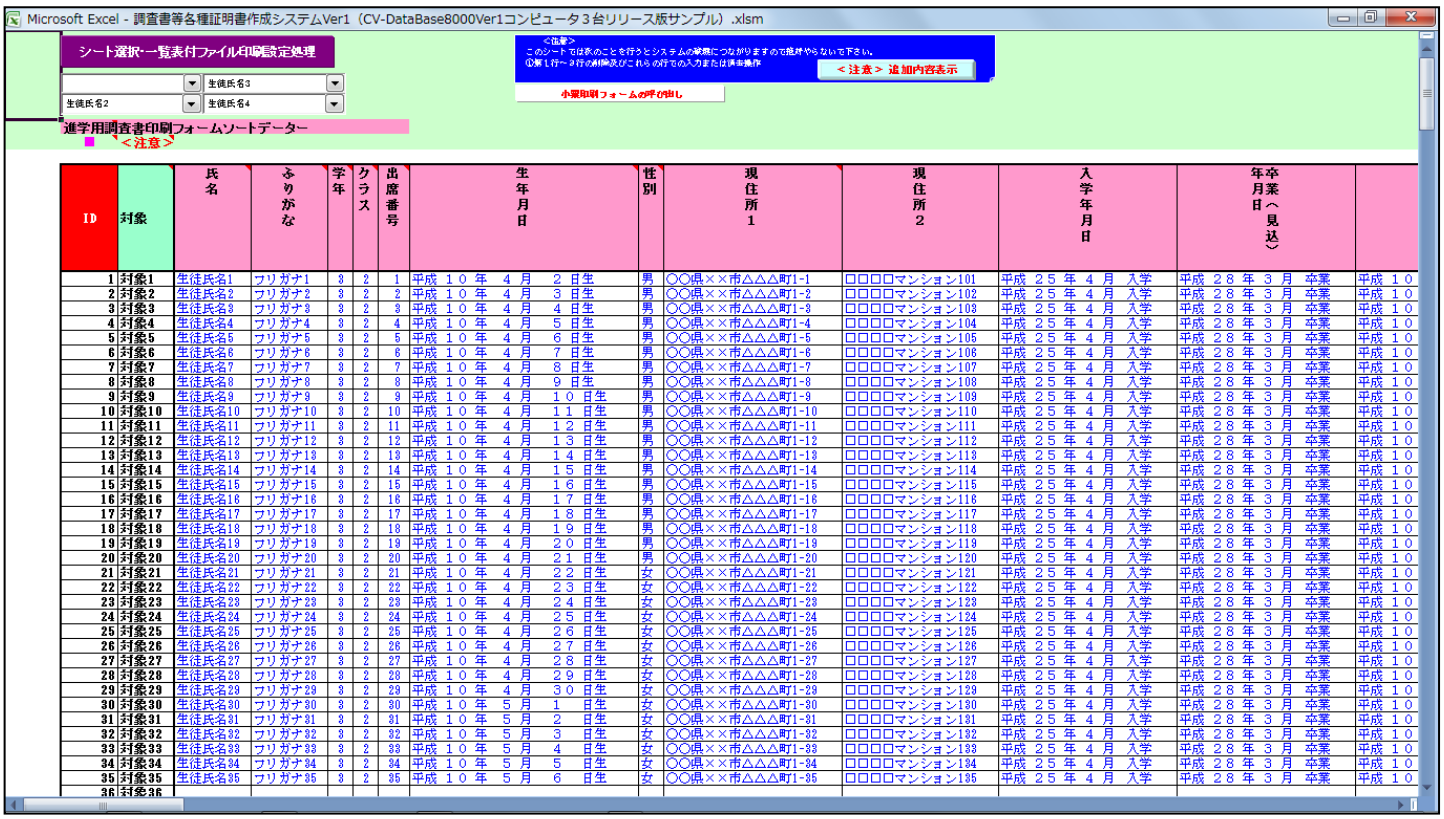
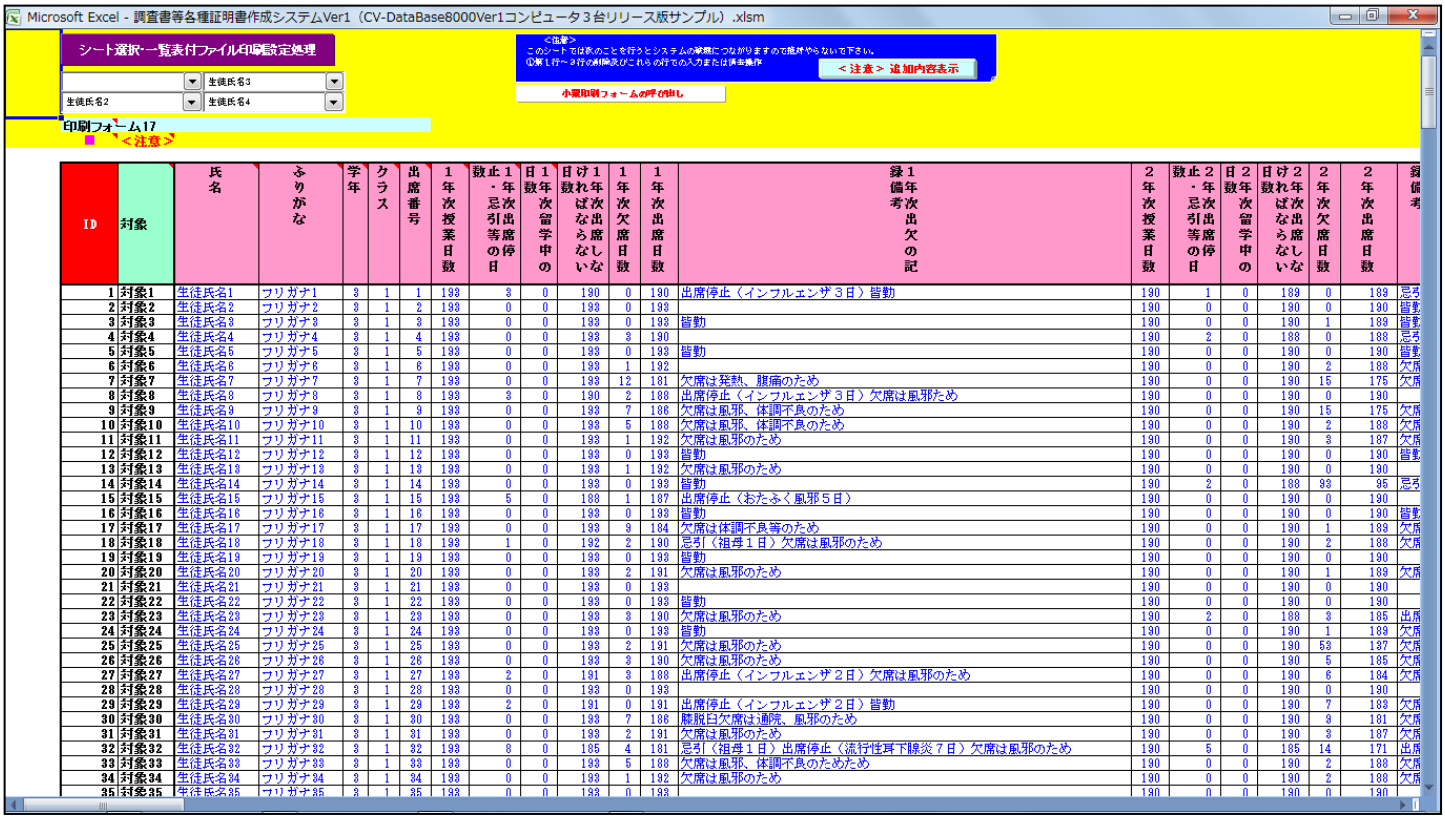


図 F6294



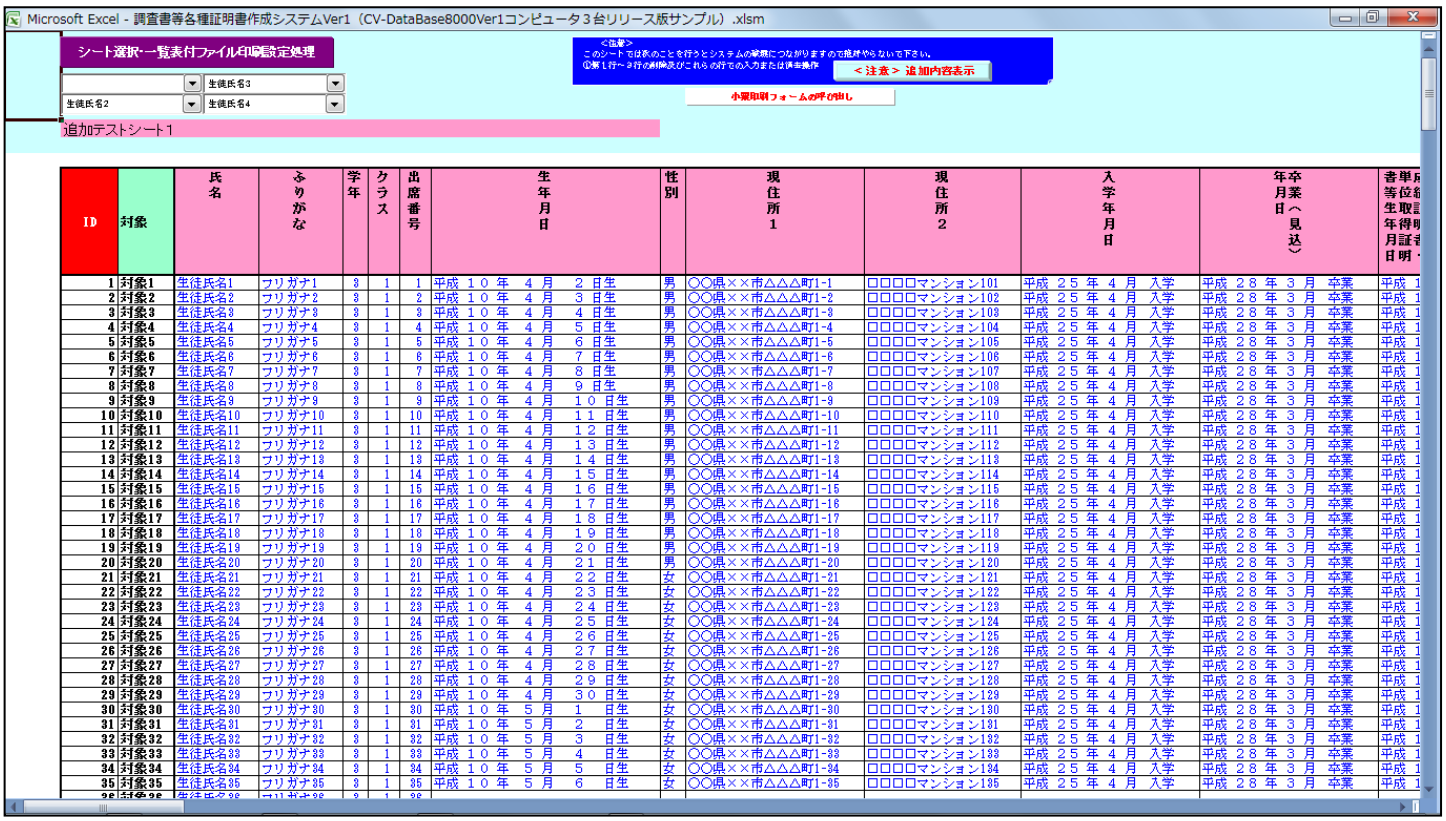
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	2	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	2	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	2	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	2	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	2	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	2	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	2	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	2	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	2	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	2	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	2	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	2	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	2	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
36	対象36												

図 F6295



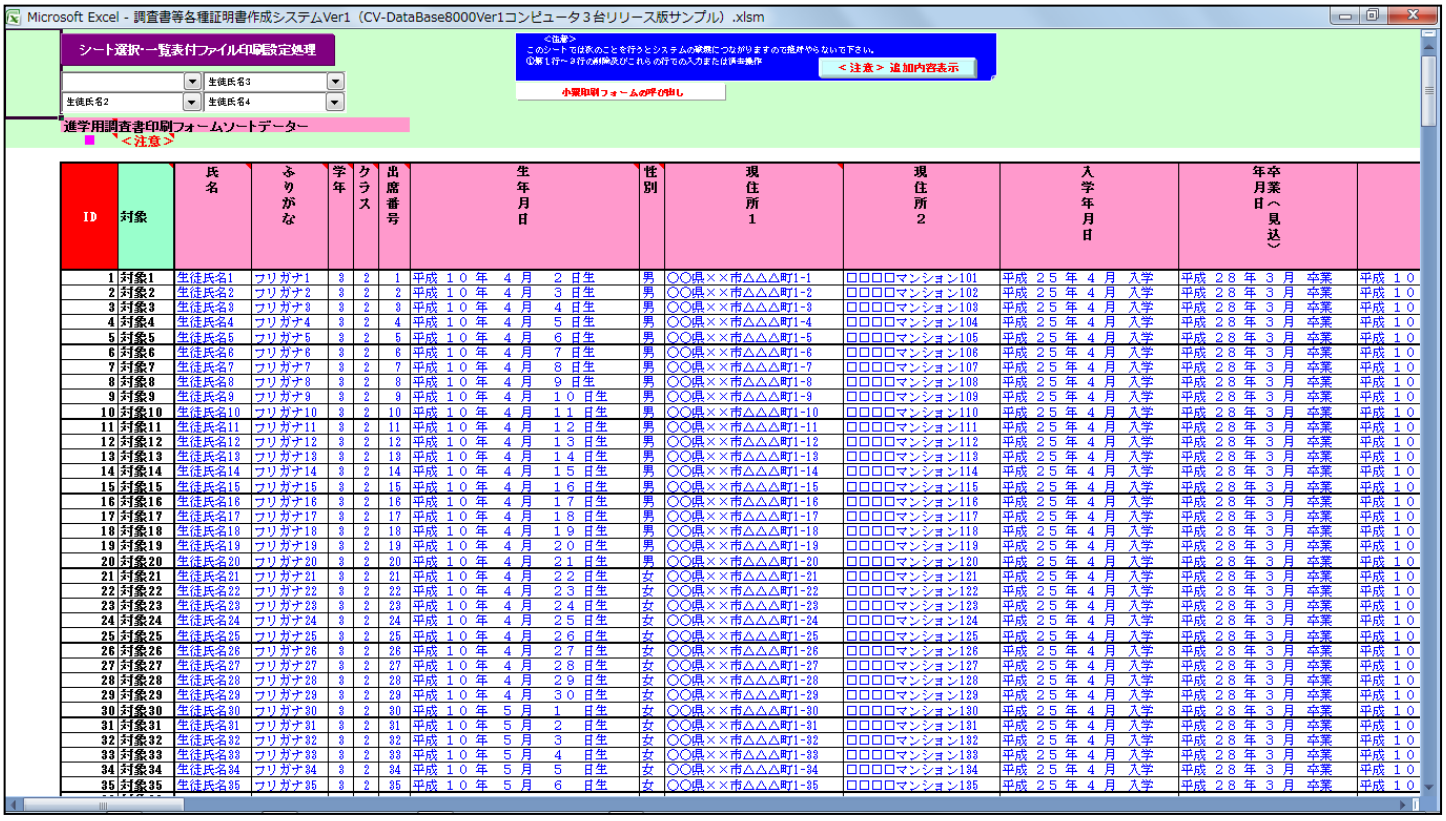
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次忌引等の出停止日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次忌引等の出停止日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	記録備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	193	5	0	188	1	187	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	193	1	0	192	2	190	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	3	188	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	膀胱白欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	

図 F6296



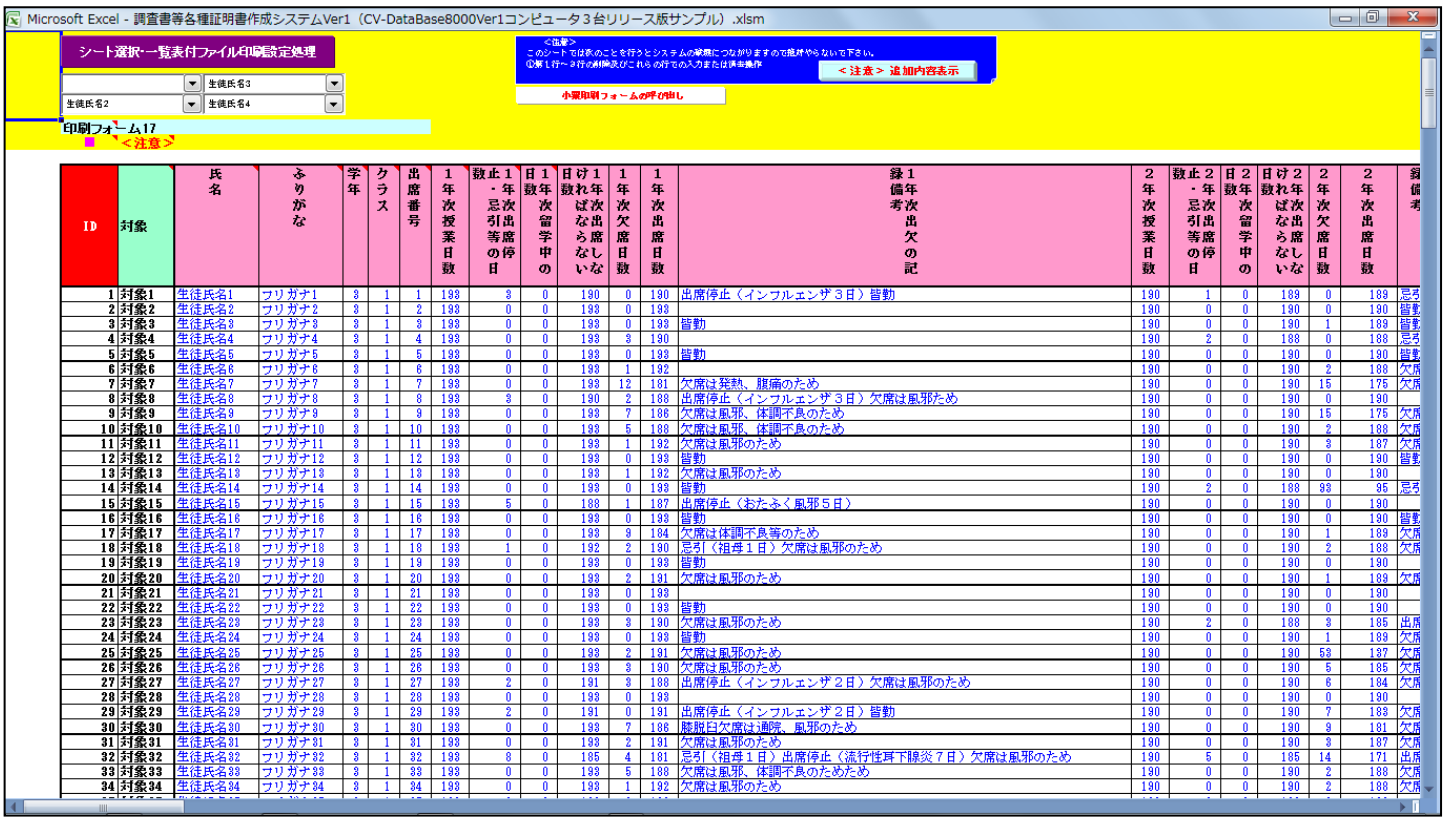
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	書等生年月
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成

図 F6297



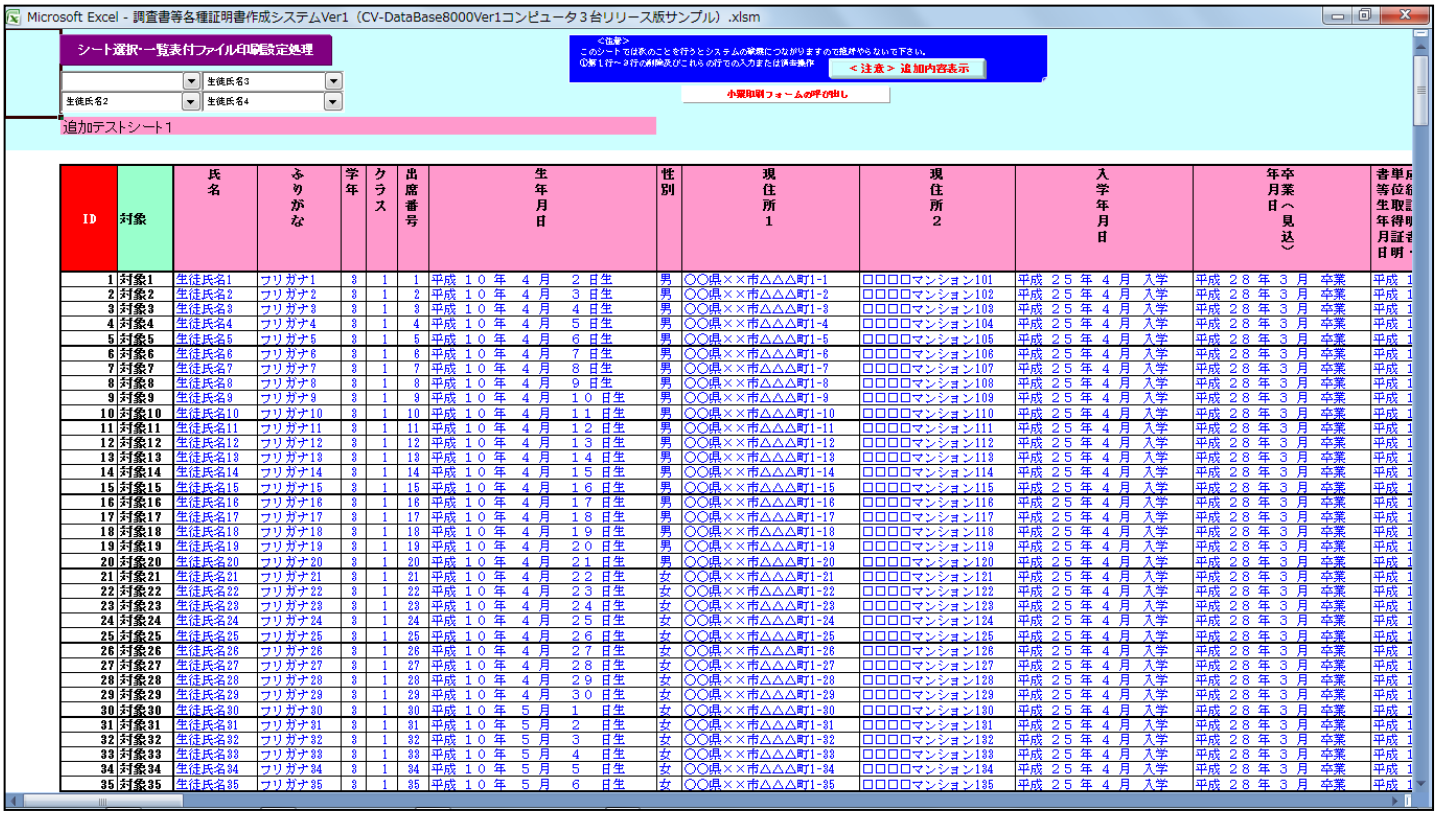
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	2	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	2	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	2	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	2	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	2	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	2	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	2	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	2	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	2	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	2	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	2	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	2	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	2	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０

図 F6298



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	１年次授業日数	１年次忌引等の出席停止・忌引日数	１年次留学中の日数	１年次欠席日数	１年次出席しなければならない日数	１年次出席日数	１年次出欠の記録備考	２年次授業日数	２年次忌引等の出席停止・忌引日数	２年次留学中の日数	２年次出席しなければならない日数	２年次欠席日数	２年次出席日数	記録備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	193	5	0	188	1	187	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	193	1	0	192	2	190	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	3	188	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	腰脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席

図 F6299



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所１	現住所２	入学年月日	卒業年月日（見込）	書単位等生取得年月日
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１

(14) コマンドボタン選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理呼出の機能：

ユーザーフォーム「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」を呼び出す機能があります。

次の図 F6300 は、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ処理呼出 6 の画面です。

このタブには、「入力シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能をもつ、ユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート行追加削除処理呼出」、「入力シート行調整消去処理呼出」、「選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出」、「入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出」、「入力罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「入力罫線区切り無し作成処理呼出」および「編集シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能や、ID 番号の再ナンバリングの機能をのをもつユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除 DATA 入力準備罫線無し準備処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理呼出」が配置されております。

図 F6300

上の図 F6300 のコマンドボタン 選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出 をクリックするとユーザーフォーム「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」が呼び出され、次の図 F6301 の画面になります。

図 F6301

選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「編集シート」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

このユーザーフォームには 5 つのタブ Page1 (印刷フォームソートデーター)、Page2 (印刷フォーム)、Page3(追加シート 1～30)、Page4(追加シート 31～60)、Page5(追加シート 61～64)があります。

ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明してまいります。

A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「印刷フォームソートデーター」シートに対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターによる罫線 5 本区切り無し作成処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「印刷フォーム 1 ソートデーター」～「印刷フォーム 30 ソートデーター」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

ユーザーフォーム「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」を呼び出すと、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」である次の図 F6302 の画面となります。このタブには、チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターが配置されております。ただし、デフ

ォルトのチェックボックス名は印刷フォーム１ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターとなっていますが、デフォルト名の「印刷フォーム１ソートデーター」～「印刷フォーム 30 ソートデーター」シート名を変更した場合、変更したシート名のチェックボックス名になっております。
図 F6302 ではデフォルト名の「印刷フォーム１ソートデーター」～「印刷フォーム 14 ソートデーター」シート名が変更されており、左側の上から１番目から１４番までのチェックボックス名も変更されております。

図 F6302

例えば、上の図 F6302 のチェックボックス

にチェックを入れ、

とし、

次の図 F6303 のように設定し、図 F6303 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理」が開始され、途中図 F6304 のユーザーフォーム表示された後、更に図 6305 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」が完了します。選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理前のシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」の状況が下の図 F6306 場合、選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理の状況はその下の図 F6307 のようになります。

図 F6303

図 F6304

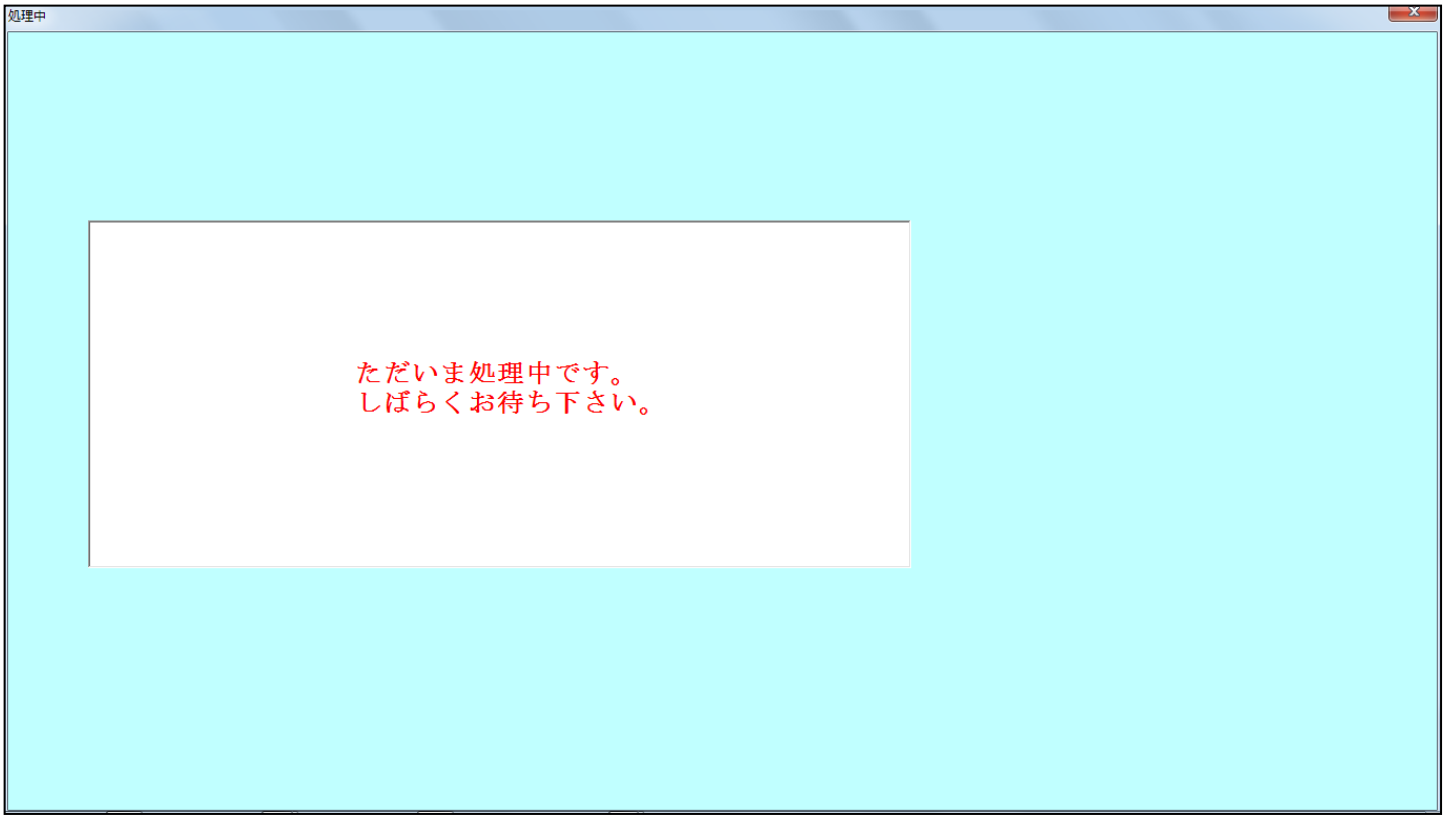
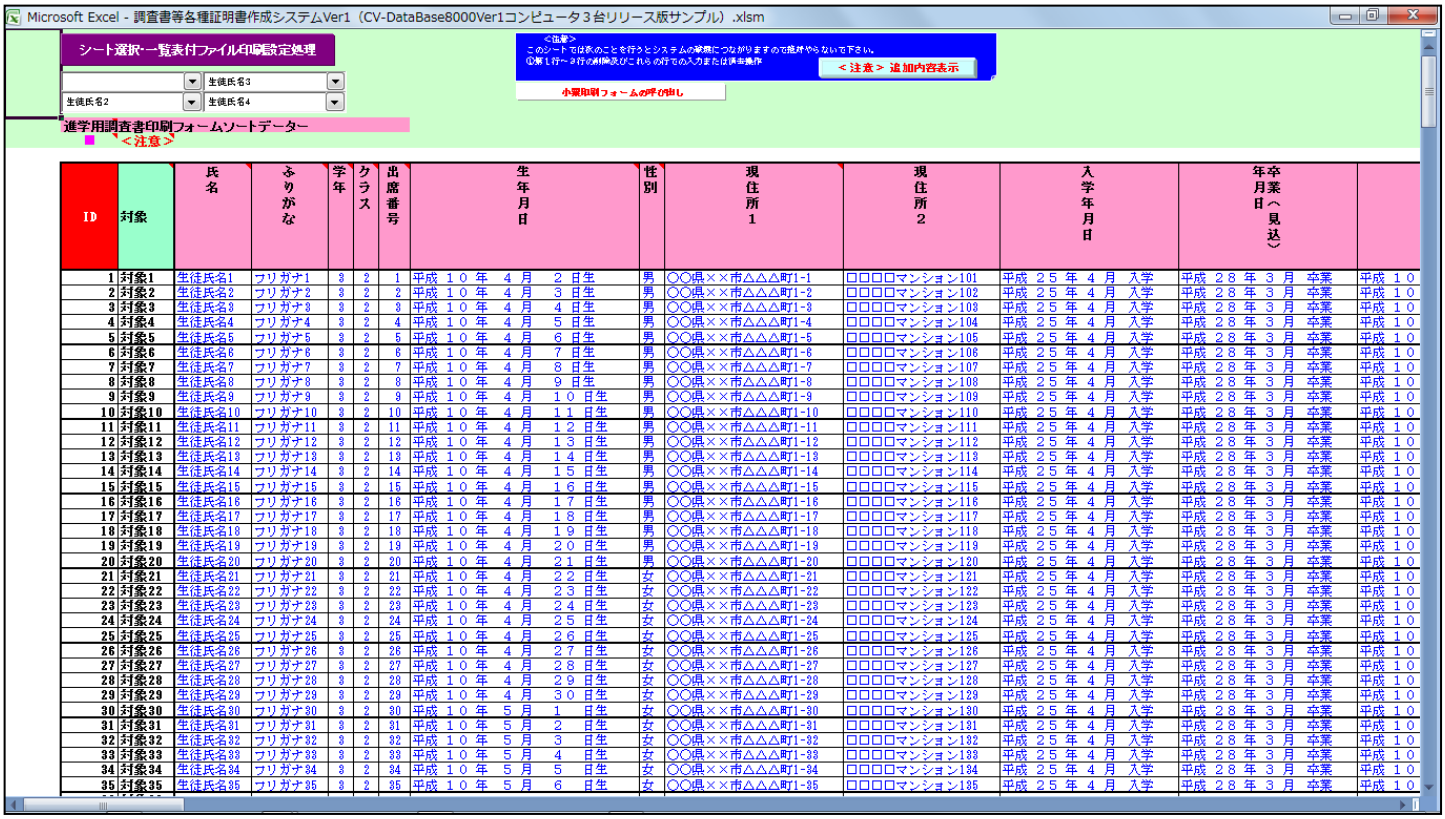


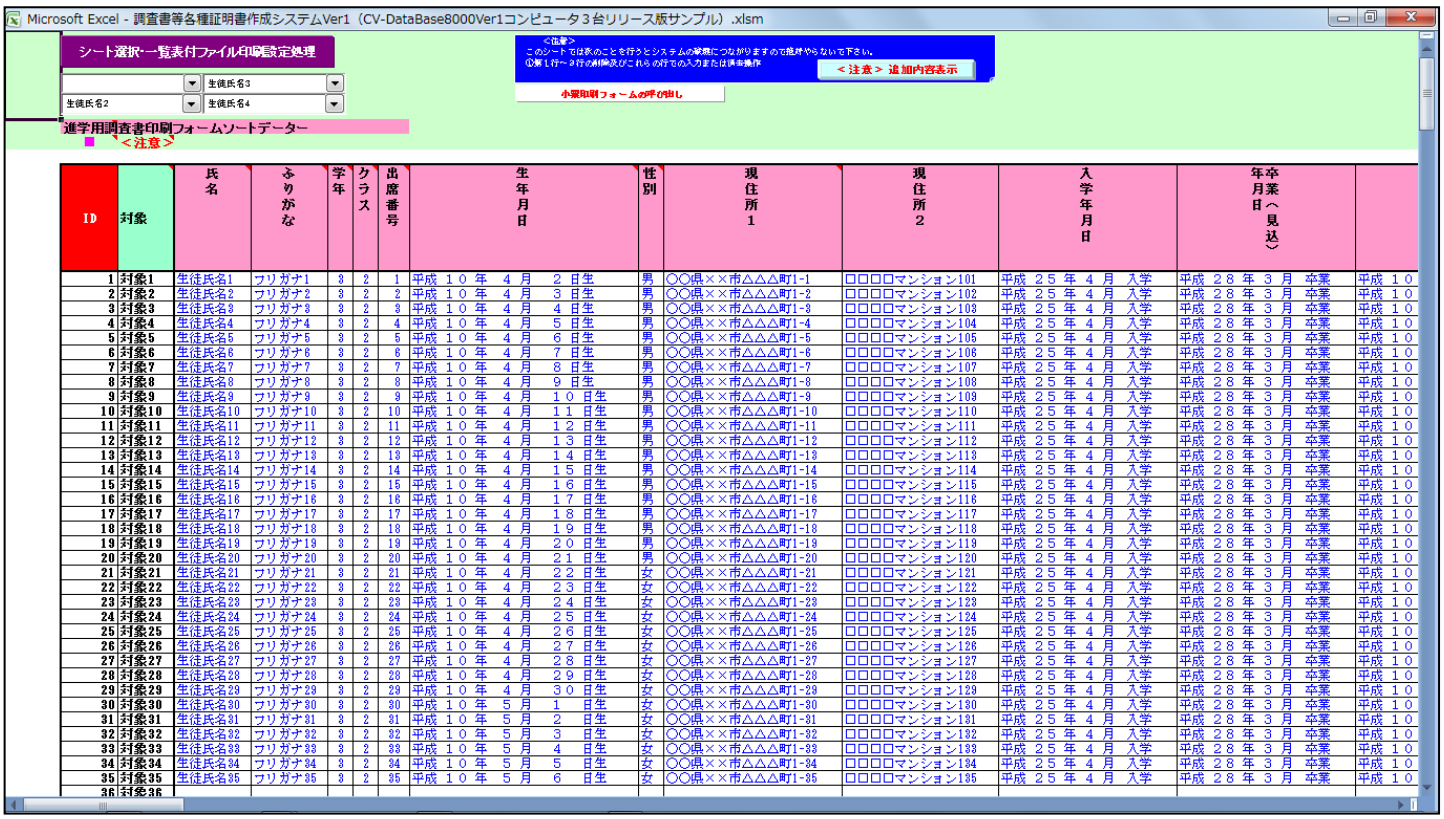
図 F6305

図 F6306



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所１	現住所２	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	2	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	2	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	2	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	2	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	2	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	2	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	2	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	2	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	2	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	2	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	2	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	2	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	2	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０

図 F6307



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	2	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	2	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	2	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	2	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	2	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	2	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	2	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	2	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	2	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	2	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	2	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	2	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	2	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
36	対象36												

Ｂタブ Page2（印刷フォーム） 上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「印刷フォーム」シートに対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

チェックボックス 印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による罫線 5 本区切り無し作成処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「印刷フォーム 1」～「印刷フォーム 30」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

ユーザーフォーム「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」を呼び出し、タブ「Page2（印刷フォーム）」を選択すると次の 図 F6308 の画面となります。このタブには、チェックボックス 印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 が配置されております。ただし、デフォルトのチェックボックス名は 印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 となっていますが、デフォルト名の「印刷フォーム 1」～「印刷フォーム 30」シート名を変更した場合、変更したシート名のチェックボックス名になっております。

図 F6308 ではデフォルト名の「印刷フォーム 1」～「印刷フォーム 16」シート名が変更されており、左側の上から１番目から１５番までと右側の上から１番目のチェックボックス名も変更されております。

図 F6308

例えば、上の図 F6308 のチェックボックス

にチェックを入れ、

とし、

次の図 F6309 のように設定し、図 F6309 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」が開始され、途中図 F6310 のユーザーフォーム表示された後、更に図 6311 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」が完了します。選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理前のシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」の状況が図 F6312 場合、選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理後の状況は図 F6313 のようになります。

図 F6309

図 F6310

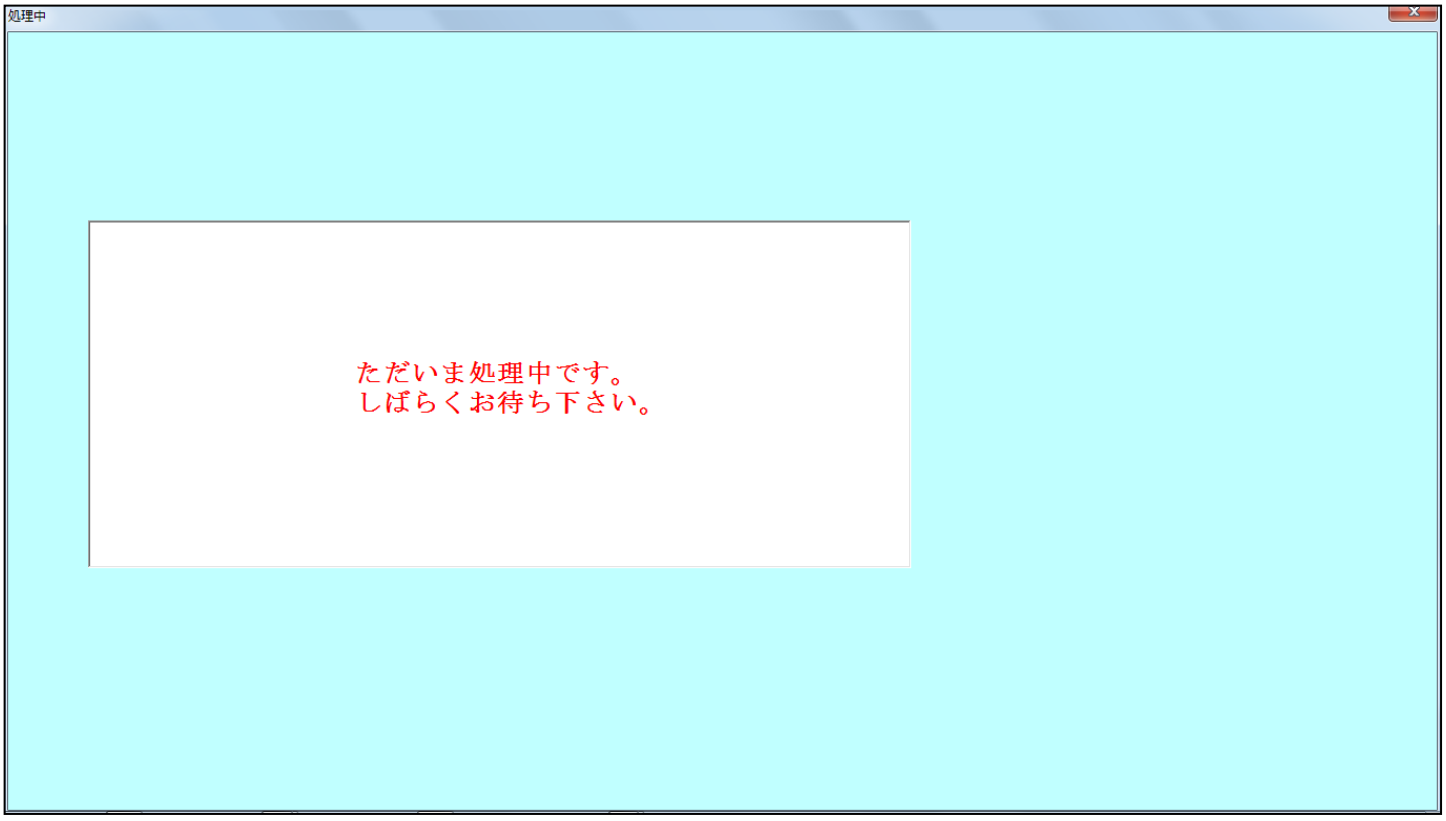
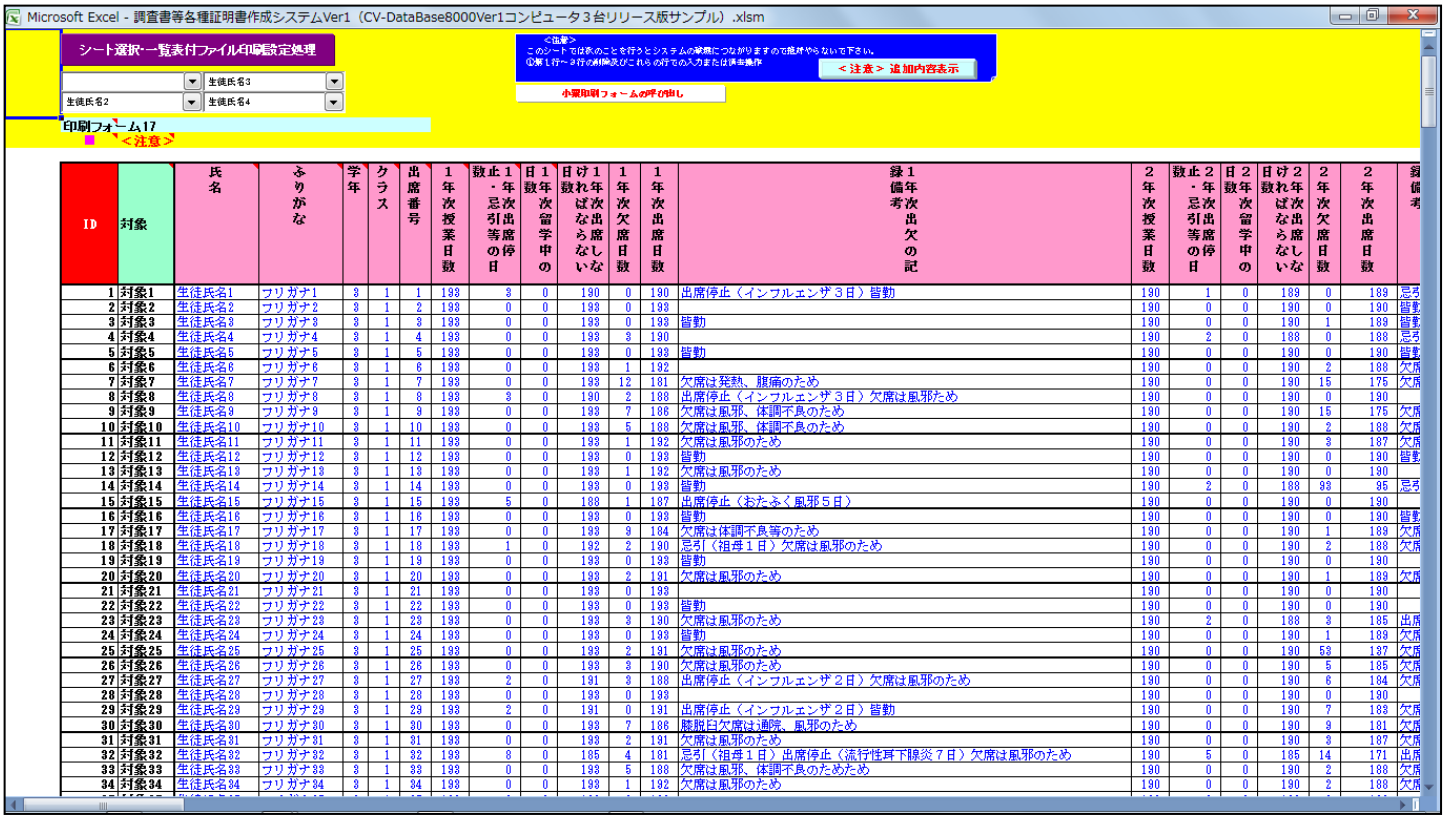


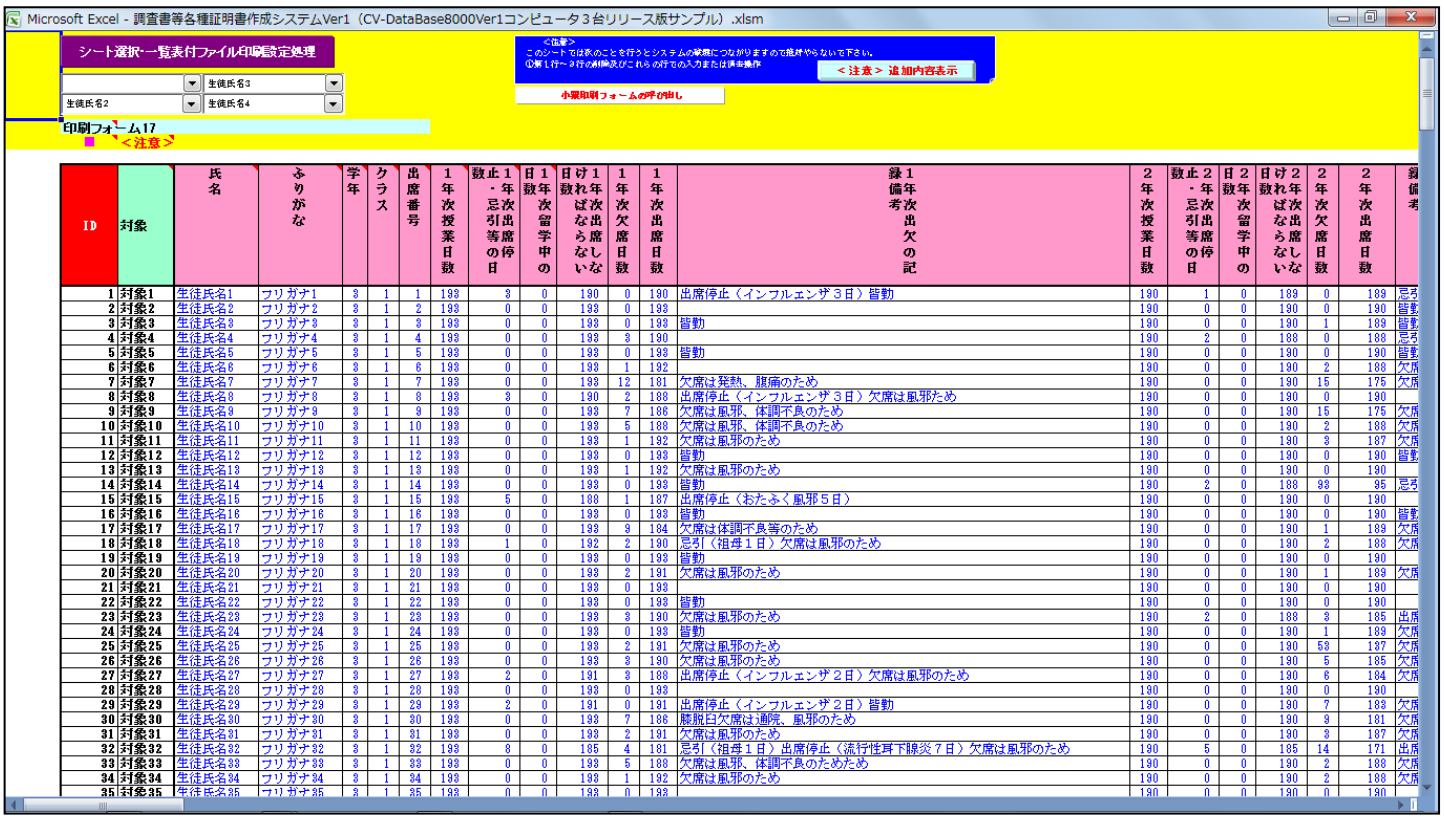
図 F6311

図 F6312



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次忌引等の出席停止・忌引日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次忌引等の出席停止・忌引日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	記録備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	193	5	0	188	1	187	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	193	1	0	192	2	190	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	3	188	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席

図 F6313



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次忌引等の日数	1年次留学中の日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	備考1年次出欠の記	2年次授業日数	2年次忌引等の日数	2年次留学中の日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	193	5	0	188	1	187	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	193	1	0	192	2	190	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	3	188	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	腰脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	

Ｃタブ Page3(追加シート 1～30)上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「追加シート 1～30」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

チェックボックス追加シート 1～追加シート 30による罫罫線 5 本区切り無し作成処理機能

「追加シート」全部で 64 枚作成できます。次の図 F6314はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ Page3(追加シート 1～30)上では図 F6314の　　で囲まれたセルを通して作成した３０枚の「追加シート」のうち、チェックボックスで選択した「追加シート」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

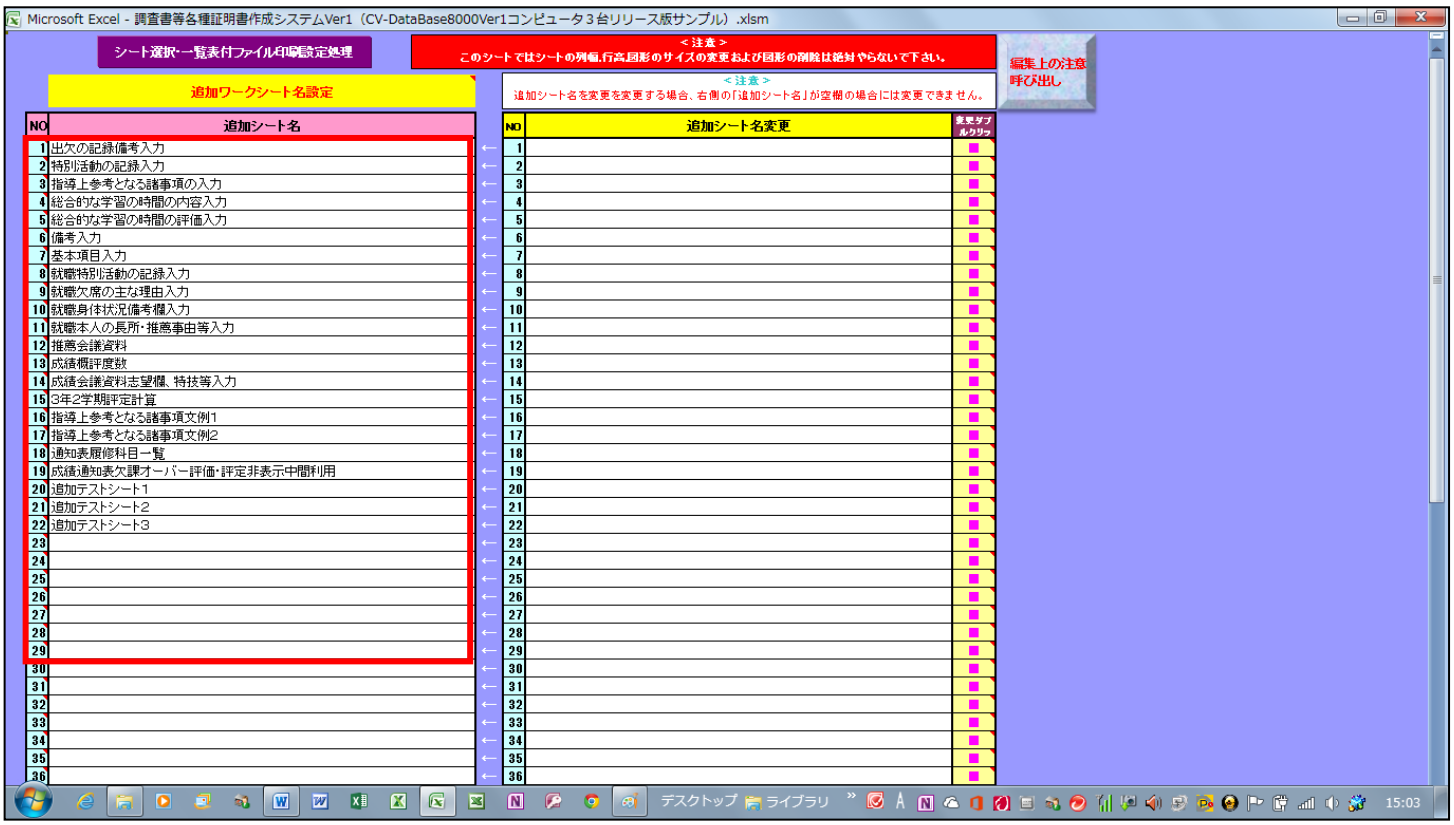
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6314



ユーザーフォーム「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」を呼び出し、タブ「Page3(追加シート 1～30)」を選択すると、次の図 F6315 の画面となります。

図 F6315

例えば、上の図 F6315 のチェックボックス

にチェックを入れ、

とし、

次の図 F6316 のように設定し、図 F6316 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」が開始され、途中図 F6317 のユーザーフォーム表示された後、図 F6318 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」が完了します。選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理前の「追加テストシート 1」の状況が図 F6319 のようになっていた場合、選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理後の状況は図 F6320 のようになります。

図 F6316

図 F6317

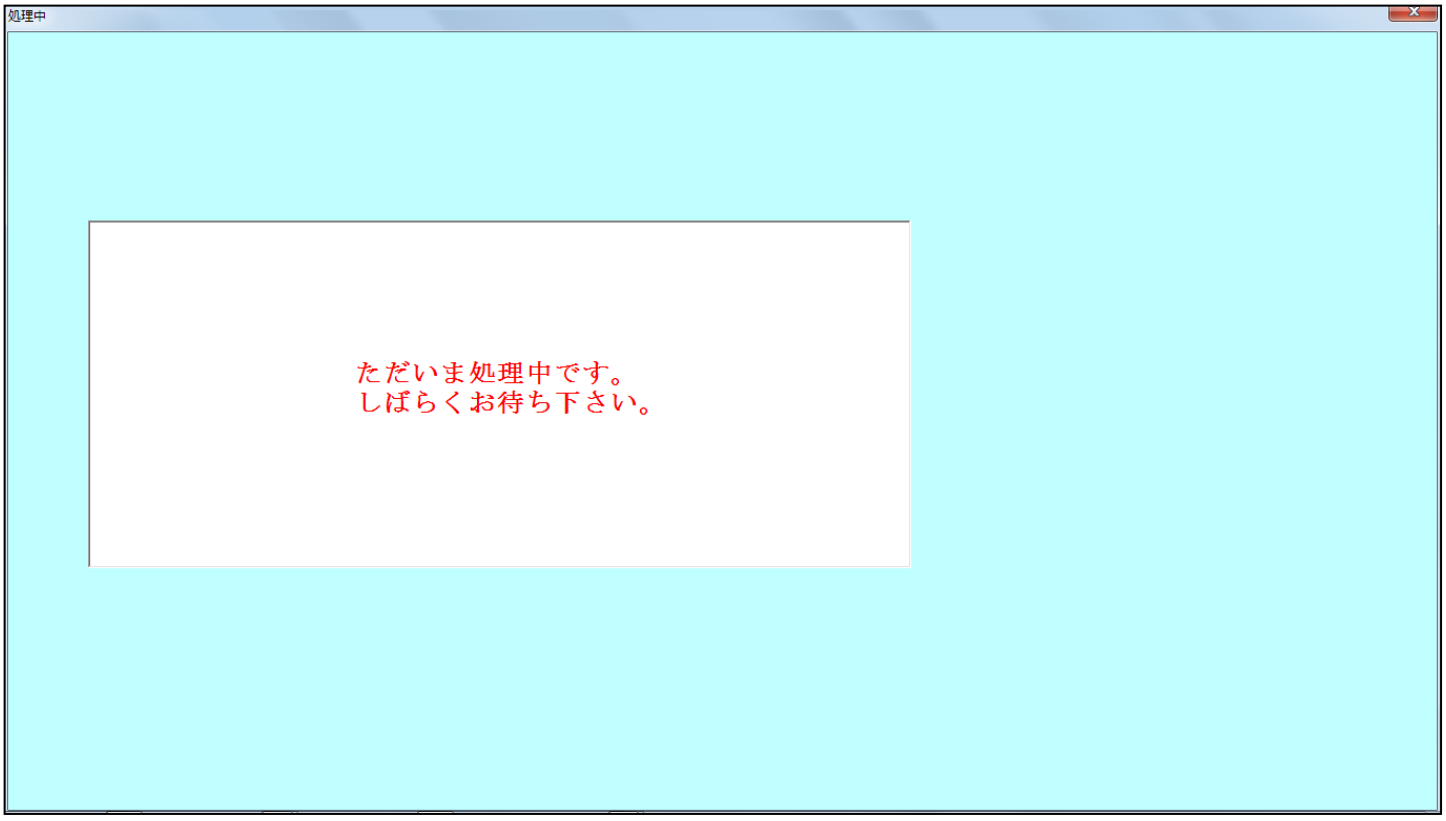
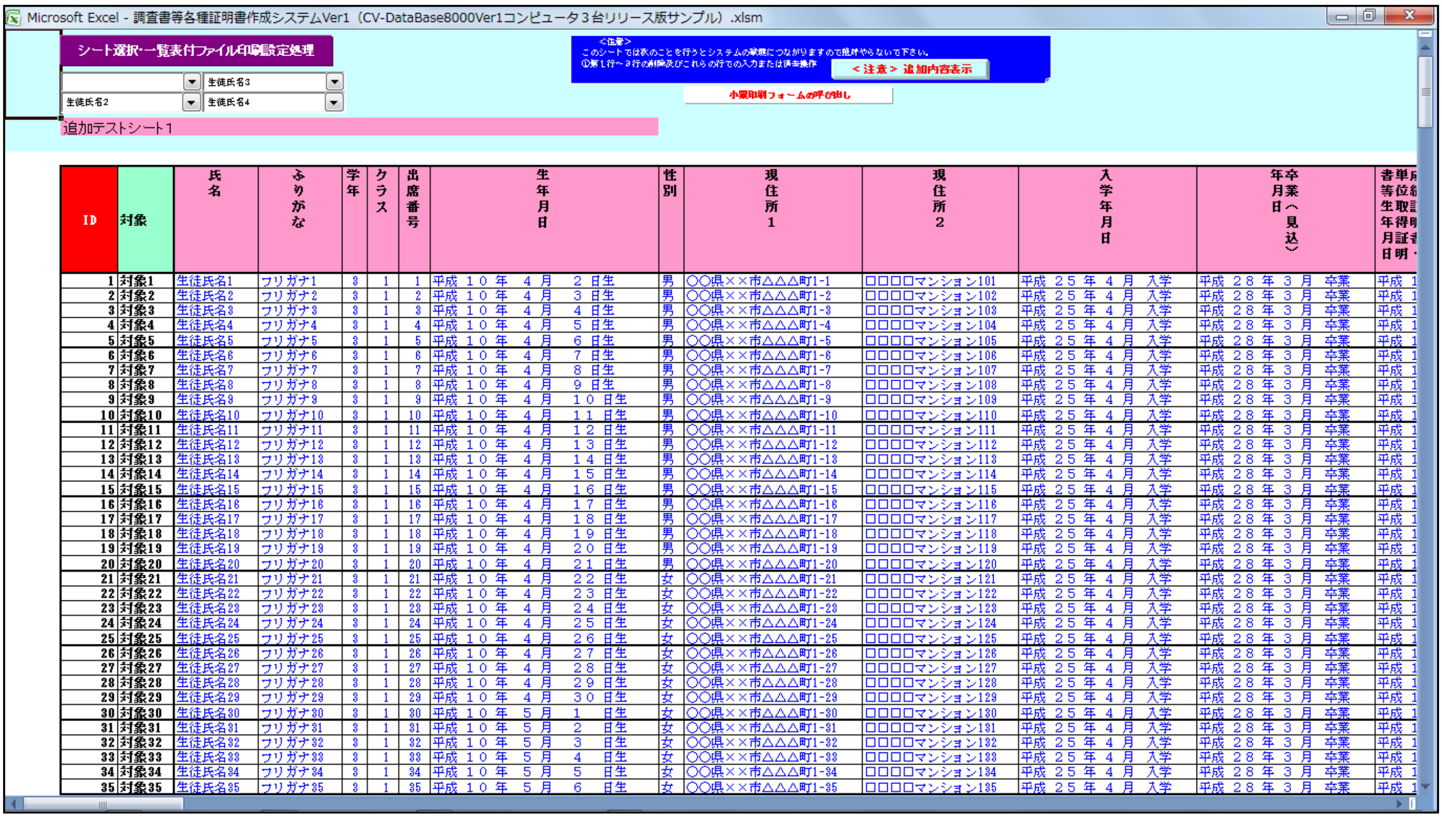


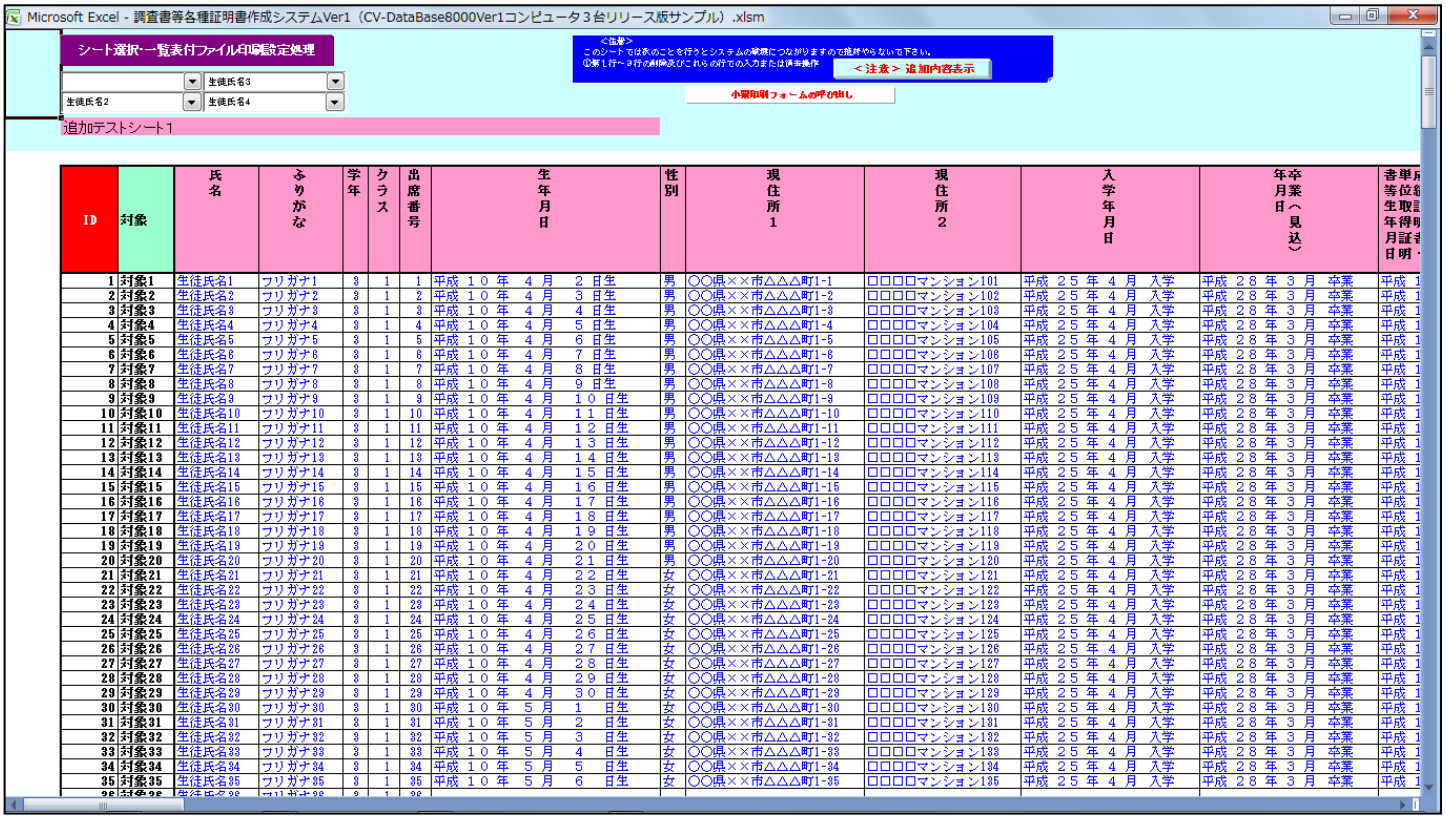
図 F6318

図 F6319



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業年月日（見込）	書単 等位 生取 年得 月証 日明
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成 １０ 年 ４ 月 ２ 日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成 １０ 年 ４ 月 ３ 日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成 １０ 年 ４ 月 ４ 日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成 １０ 年 ４ 月 ５ 日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成 １０ 年 ４ 月 ６ 日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成 １０ 年 ４ 月 ７ 日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成 １０ 年 ４ 月 ８ 日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成 １０ 年 ４ 月 ９ 日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成 １０ 年 ４ 月 １０ 日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成 １０ 年 ４ 月 １１ 日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成 １０ 年 ４ 月 １２ 日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成 １０ 年 ４ 月 １３ 日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成 １０ 年 ４ 月 １４ 日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成 １０ 年 ４ 月 １５ 日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成 １０ 年 ４ 月 １６ 日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成 １０ 年 ４ 月 １７ 日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成 １０ 年 ４ 月 １８ 日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成 １０ 年 ４ 月 １９ 日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成 １０ 年 ４ 月 ２０ 日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成 １０ 年 ４ 月 ２１ 日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成 １０ 年 ４ 月 ２２ 日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成 １０ 年 ４ 月 ２３ 日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成 １０ 年 ４ 月 ２４ 日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成 １０ 年 ４ 月 ２５ 日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成 １０ 年 ４ 月 ２６ 日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成 １０ 年 ４ 月 ２７ 日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成 １０ 年 ４ 月 ２８ 日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成 １０ 年 ４ 月 ２９ 日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成 １０ 年 ４ 月 ３０ 日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成 １０ 年 ５ 月 １ 日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成 １０ 年 ５ 月 ２ 日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成 １０ 年 ５ 月 ３ 日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成 １０ 年 ５ 月 ４ 日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成 １０ 年 ５ 月 ５ 日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成 １０ 年 ５ 月 ６ 日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1

図 F6320



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業(見込)年月日	書単等生年月証明日
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成 1

Ｄタブ Page4(追加シート 31～60)上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「追加シート 31～60」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

チェックボックス追加シート 31～追加シート 60による罫線 5 本区切り無し作成処理機能

「追加シート」全部で 64 枚作成できます。次の図 F6321 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ Page4(追加シート 31～60)上では図 F6321 の　　で囲まれたセルを通して作成した３０枚の「追加シート」のうち、チェックボックスで選択した「追加シート」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

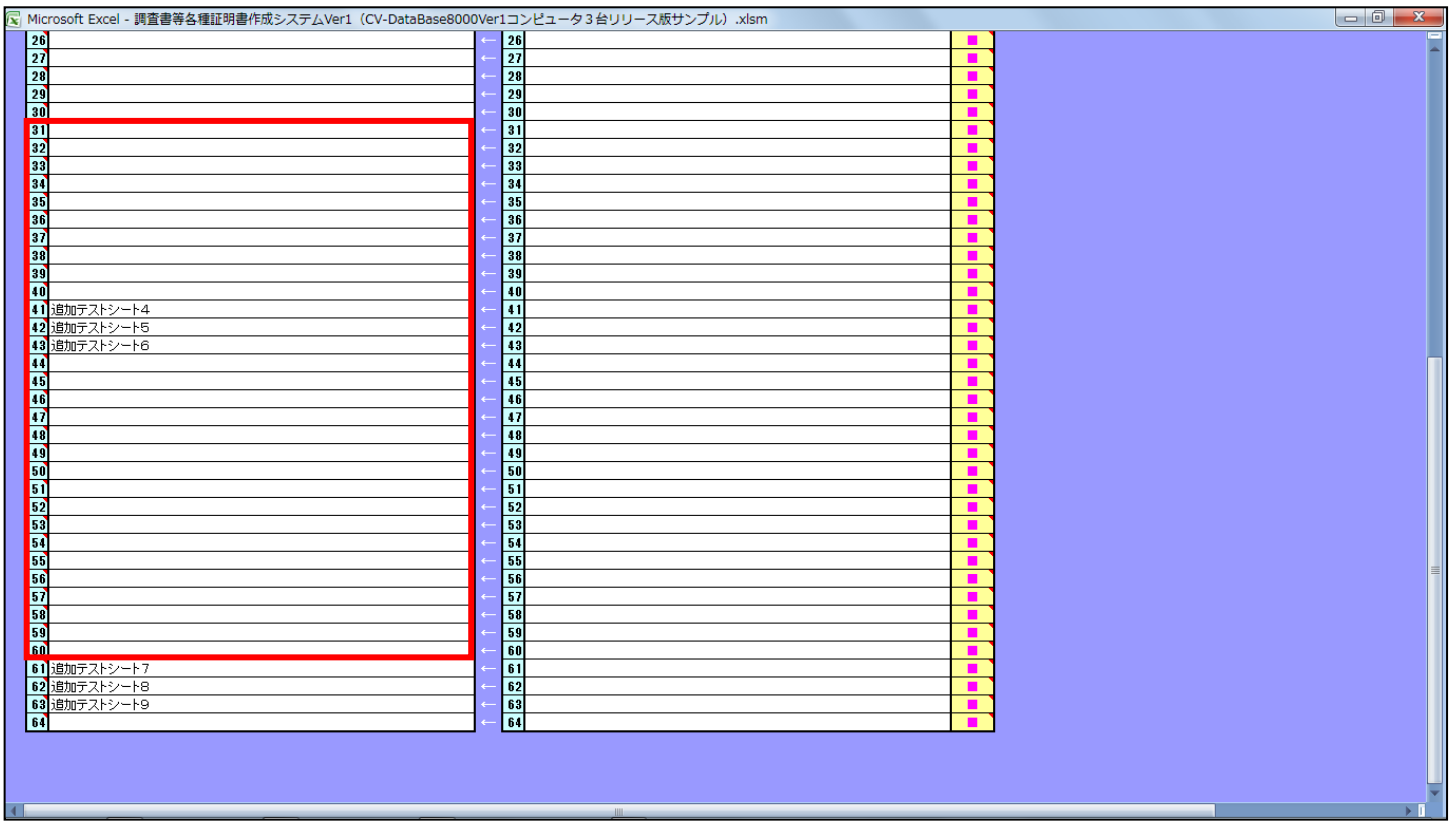
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能ｃ シートの追加処理能ｄ 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

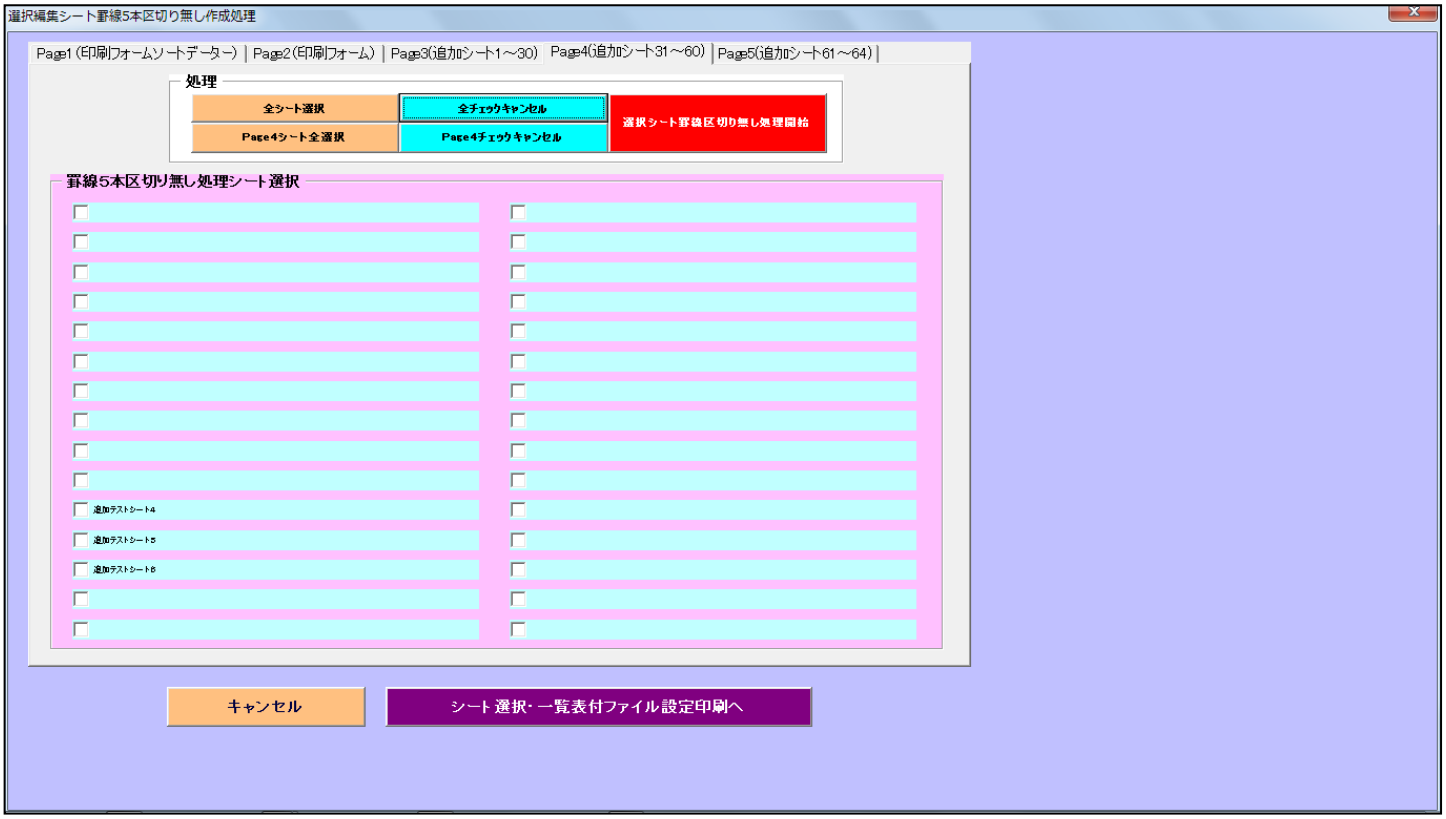
の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6321



ユーザーフォーム「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」を呼び出し、タブ「Page4(追加シート 31～60)」を選択すると、次の図 F6322 の画面となります。

図 F6322



例えば、上の図 F6322 のチェックボックス

にチェックを入れ、

とし、

次の図 F6323 のように設定し、図 F6323 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」が開始され、途中図 F6324 のユーザーフォーム表示された後、図 F6325 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」が完了します。選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理前のシート「追加テストシート４」の状況が図 F6326 のようになっていた場合、選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理後の状況は図 F6327 のようになります。

図 F6323

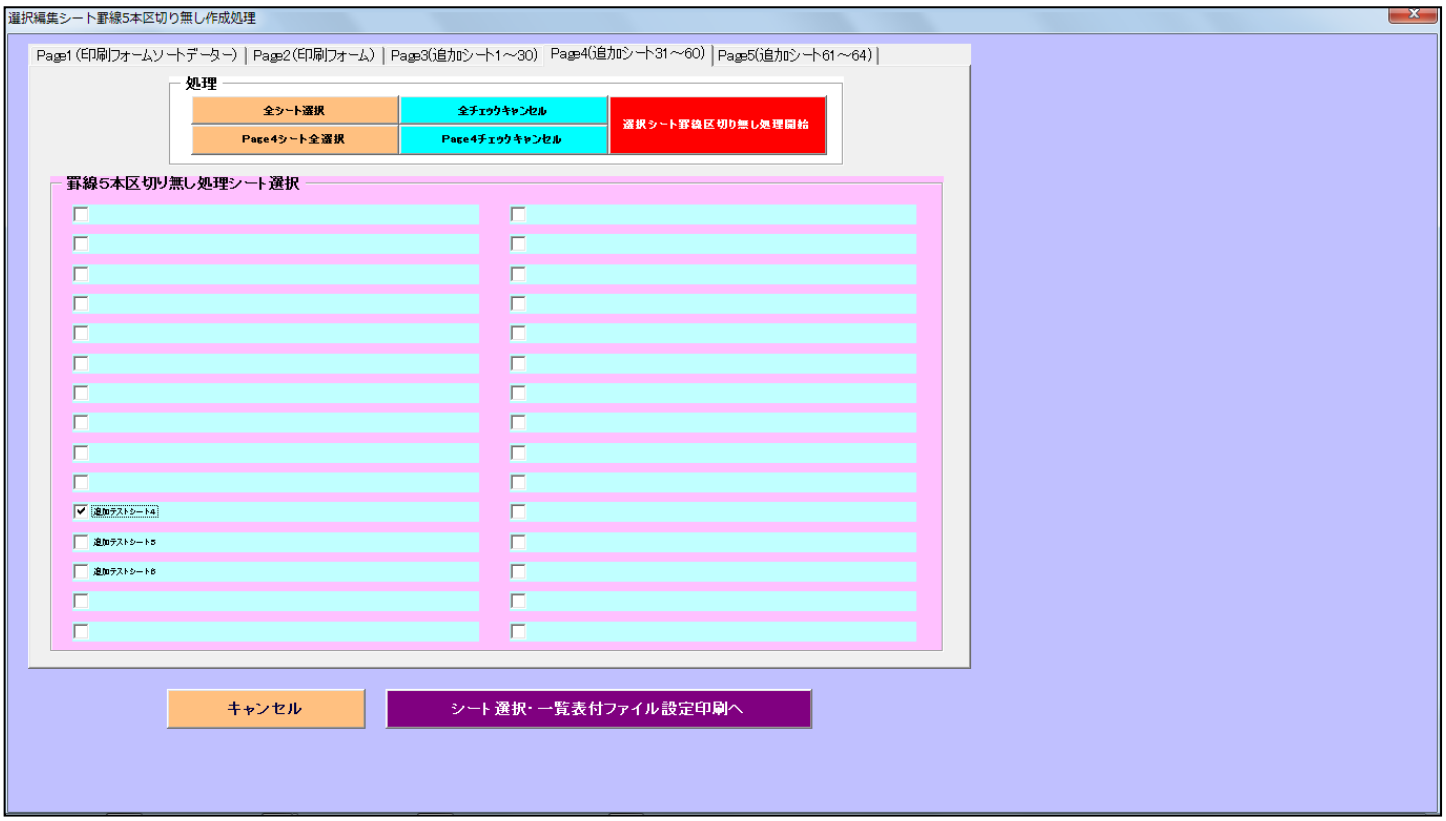


図 F6324

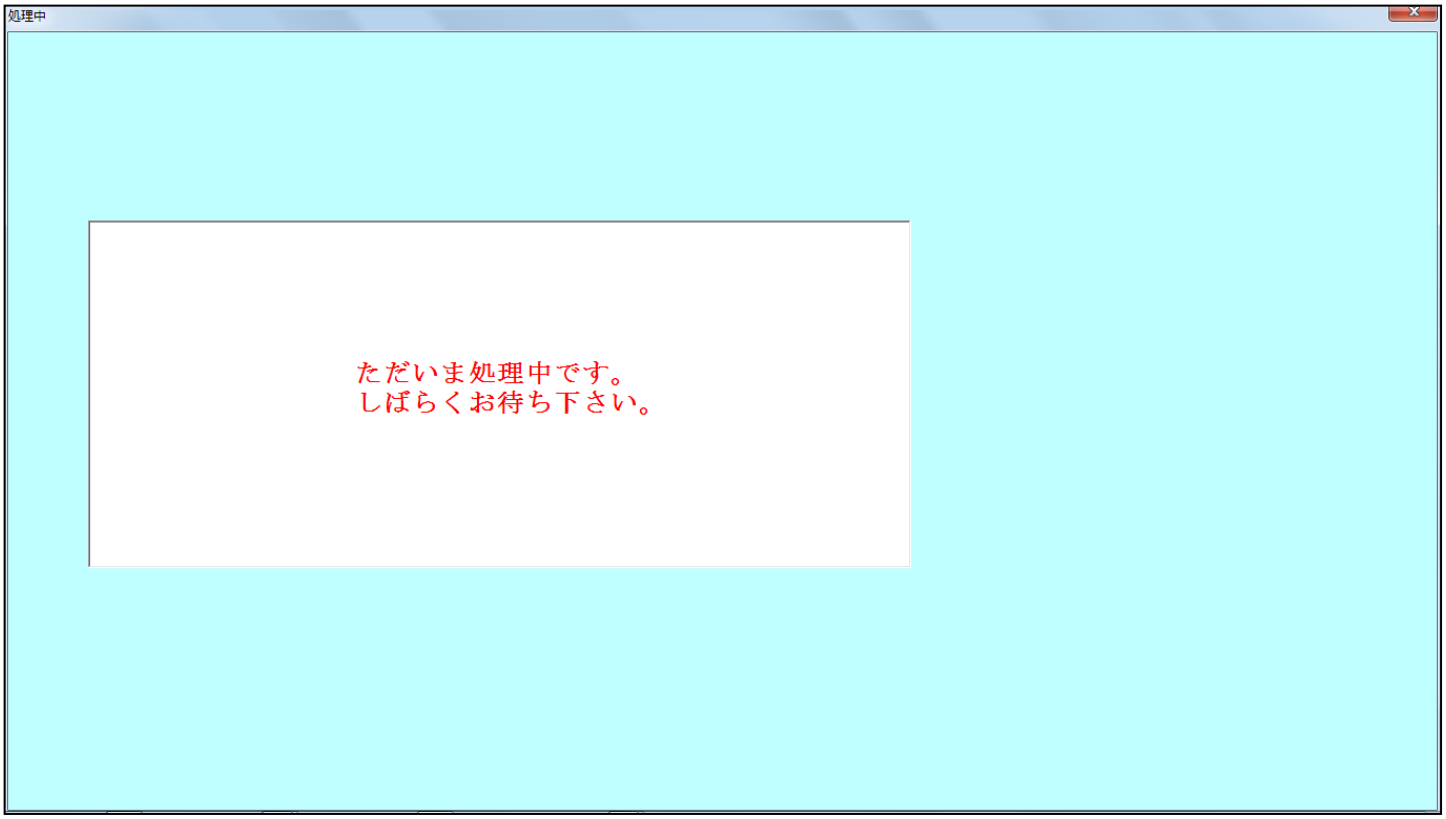
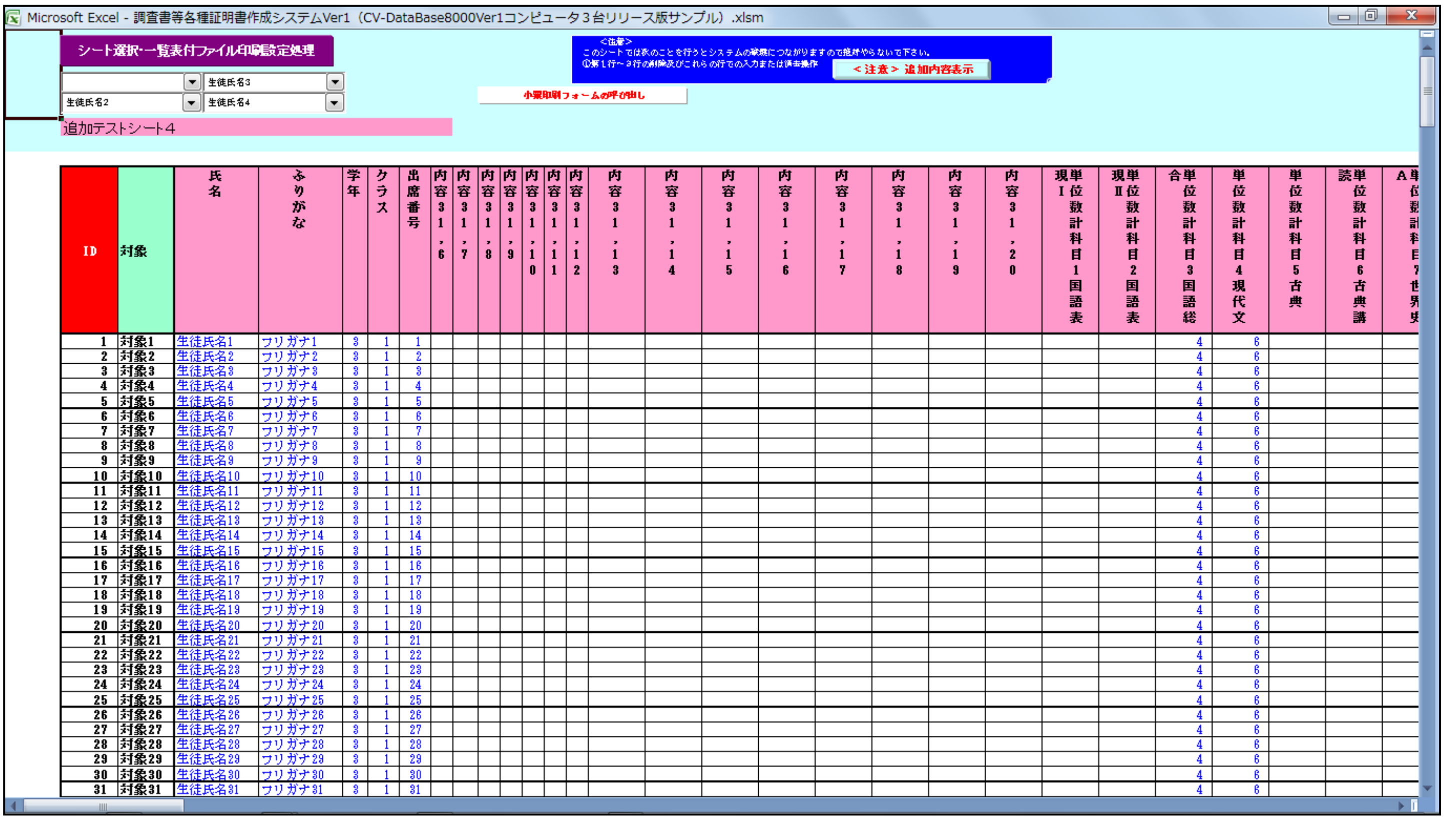


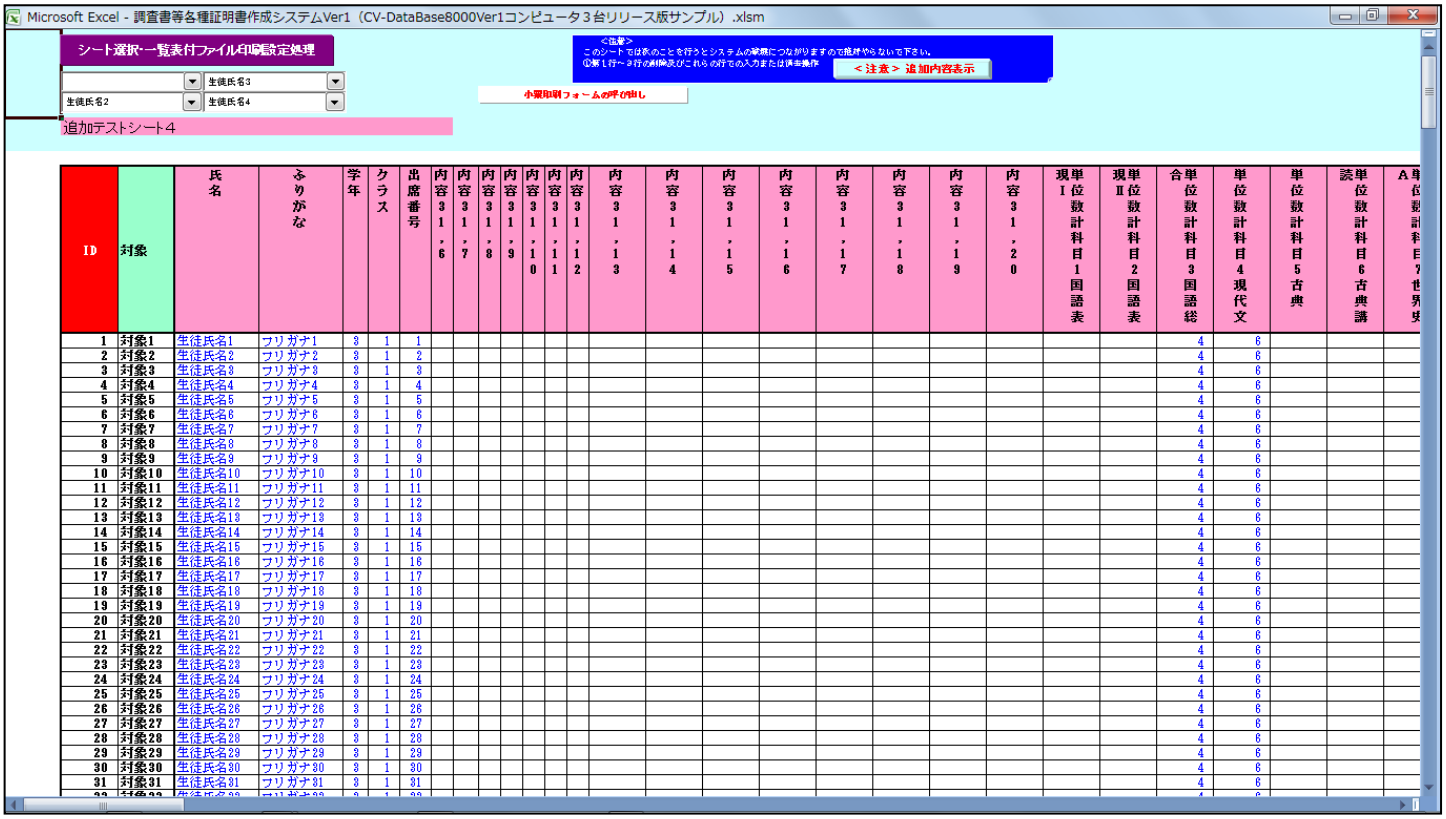
図 F6325

図 F6326



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	内容31,6	内容31,7	内容31,8	内容31,9	内容31,10	内容31,11	内容31,12	内容31,13	内容31,14	内容31,15	内容31,16	内容31,17	内容31,18	内容31,19	内容31,20	現Ⅰ単位数計科目1国語表	現Ⅱ単位数計科目2国語表	合単位数計科目3国語総	単位数計科目4現代文	単位数計科目5古典	読単位数計科目6古典講	A単位数計科目7世界史
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		4	6			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		4	6			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4	6			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4	6			
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5																		4	6			
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4	6			
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		4	6			
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		4	6			
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4	6			
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10																		4	6			
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11																		4	6			
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12																		4	6			
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13																		4	6			
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14																		4	6			
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15																		4	6			
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16																		4	6			
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17																		4	6			
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18																		4	6			
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19																		4	6			
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20																		4	6			
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		4	6			
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		4	6			
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		4	6			
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4	6			
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		4	6			
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		4	6			
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4	6			
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		4	6			
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		4	6			
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		4	6			
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		4	6			

図 F6327



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	内容31,6	内容31,7	内容31,8	内容31,9	内容31,10	内容31,11	内容31,12	内容31,13	内容31,14	内容31,15	内容31,16	内容31,17	内容31,18	内容31,19	内容31,20	現単位数計科目1国語表	現単位数計科目2国語表	合単位数計科目3国語総	単位数計科目4現代文	単位数計科目5古典	読単位数計科目6古典講	A単位数計科目7世界史
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		4	6			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		4	6			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4	6			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4	6			
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5																		4	6			
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4	6			
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		4	6			
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		4	6			
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4	6			
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10																		4	6			
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11																		4	6			
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12																		4	6			
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13																		4	6			
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14																		4	6			
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15																		4	6			
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16																		4	6			
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17																		4	6			
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18																		4	6			
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19																		4	6			
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20																		4	6			
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		4	6			
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		4	6			
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		4	6			
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4	6			
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		4	6			
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		4	6			
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4	6			
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		4	6			
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		4	6			
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		4	6			
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		4	6			

Ｅタブ Page5(追加シート 61～64)上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「追加シート 61～64」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

チェックボックス追加シート 61～追加シート 64による罫線 5 本区切り無し作成処理機能

「追加シート」は全部で 64 枚作成できます。次の図 F6328はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ Page5(追加シート 61～64)上では図 F6328の　　で囲まれたセルを通して作成した４枚の「追加シート」のうち、チェックボックスで選択した「追加シート」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

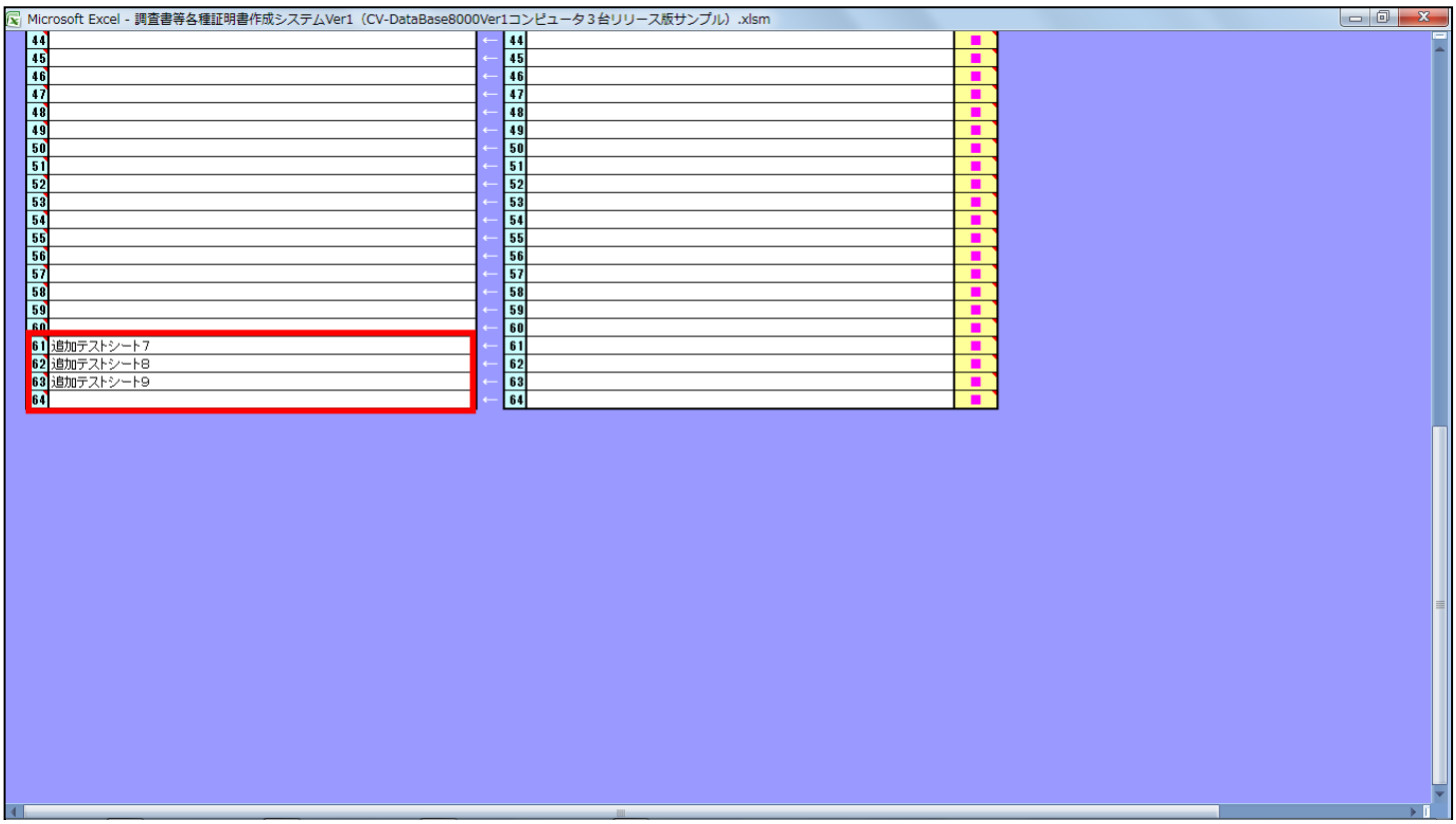
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能ｃ シートの追加処理能ｄ 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

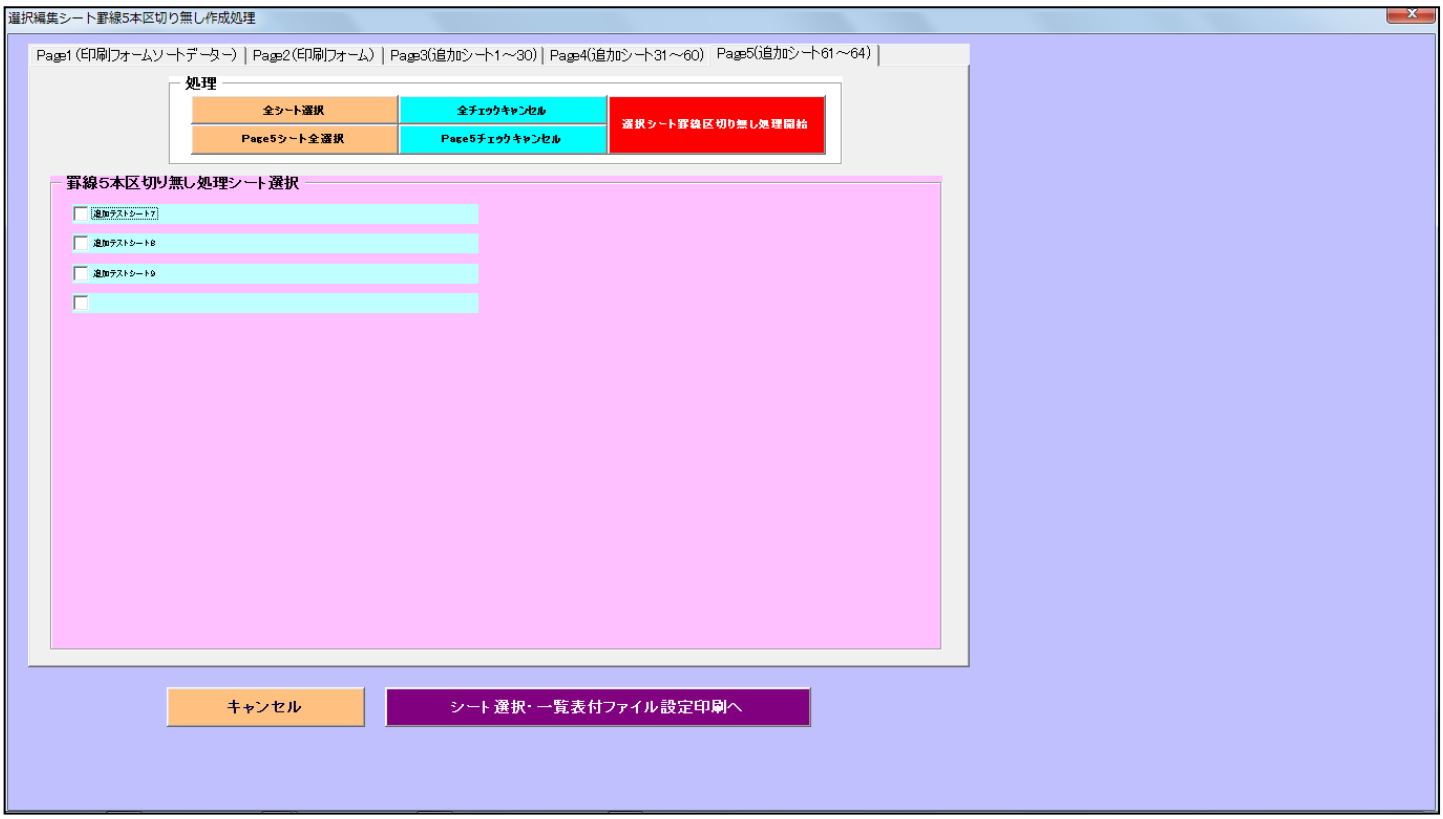
の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6328



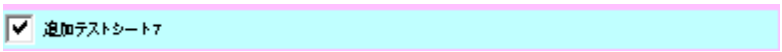
ユーザーフォーム「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」を呼び出し、タブ「Page5(追加シート 61～64)」を選択すると、次の図 F6329 の画面となります。

図 F6329



例えば、上の図 F6329 のチェックボックス

にそれぞれチェックを入れ、



とし、

次の図 F6330 のように設定し、図 F6330 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」が開始され、途中図 F6331 のユーザーフォーム表示された後、図 F6332 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」が完了します。この選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理前のシート「追加テストシート 7」の状況が図 F6333 のようになっていた場合、選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理後の状況は図 F6334 のようになります。

図 F6330

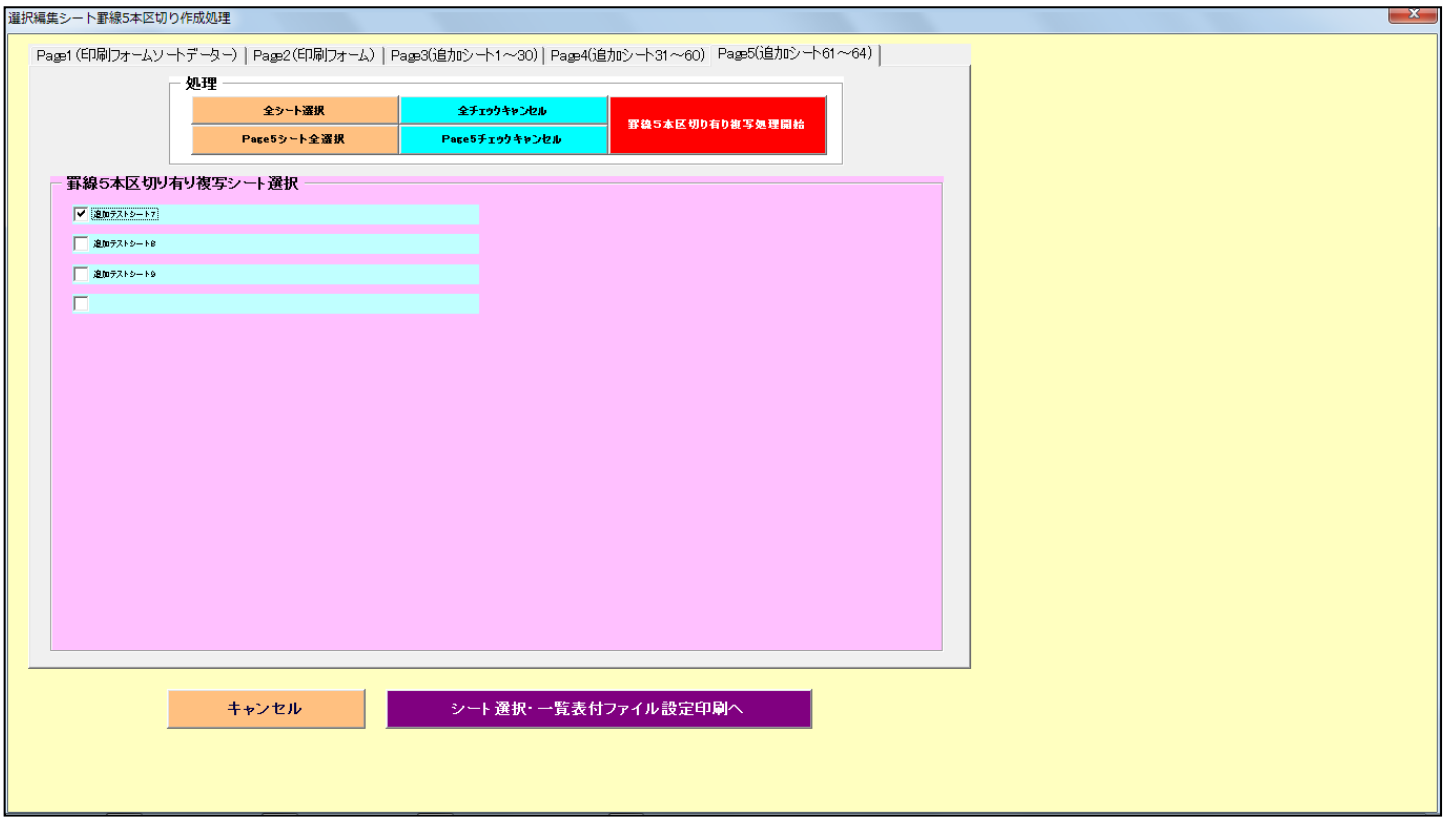


図 F6331

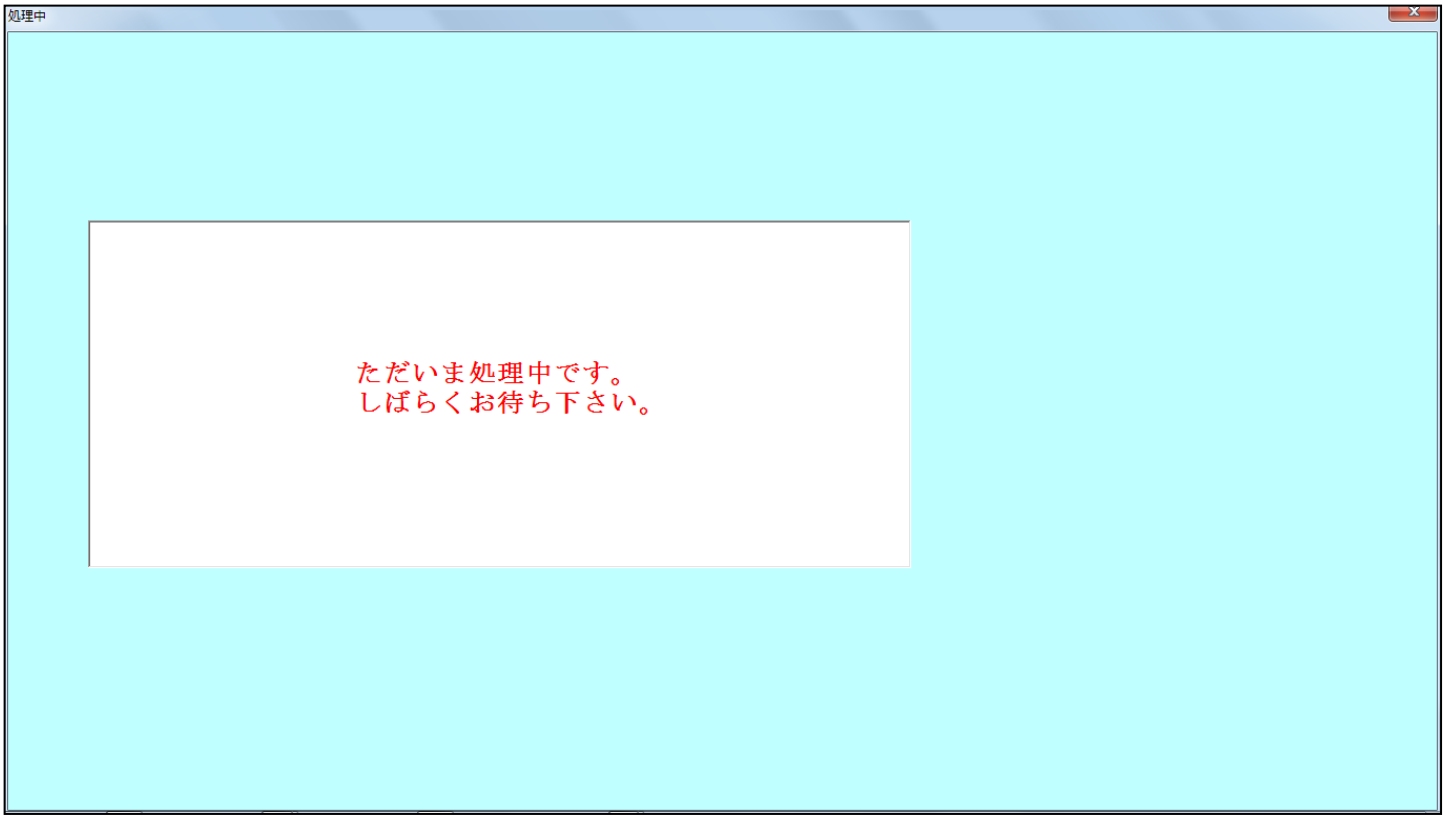
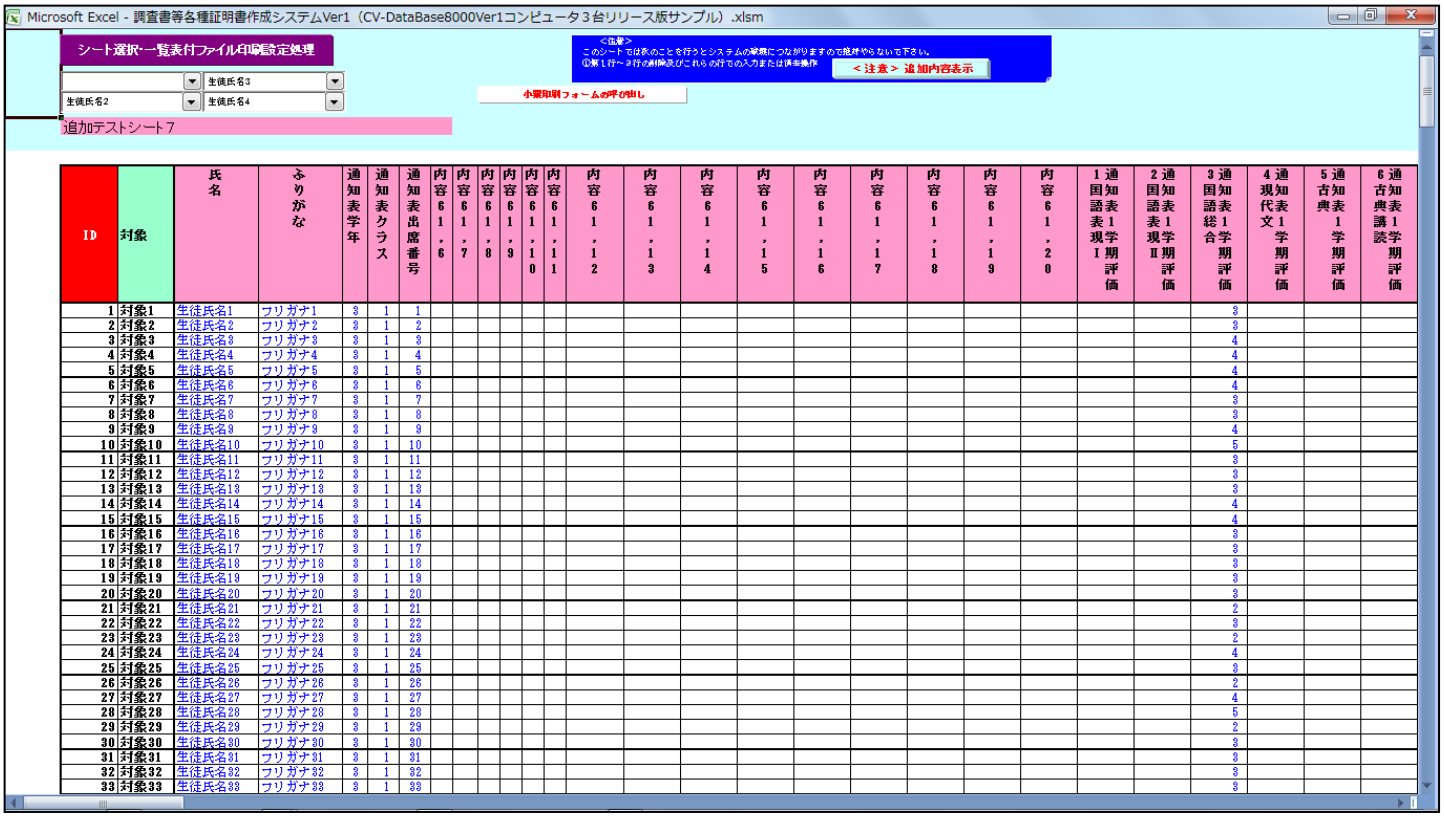


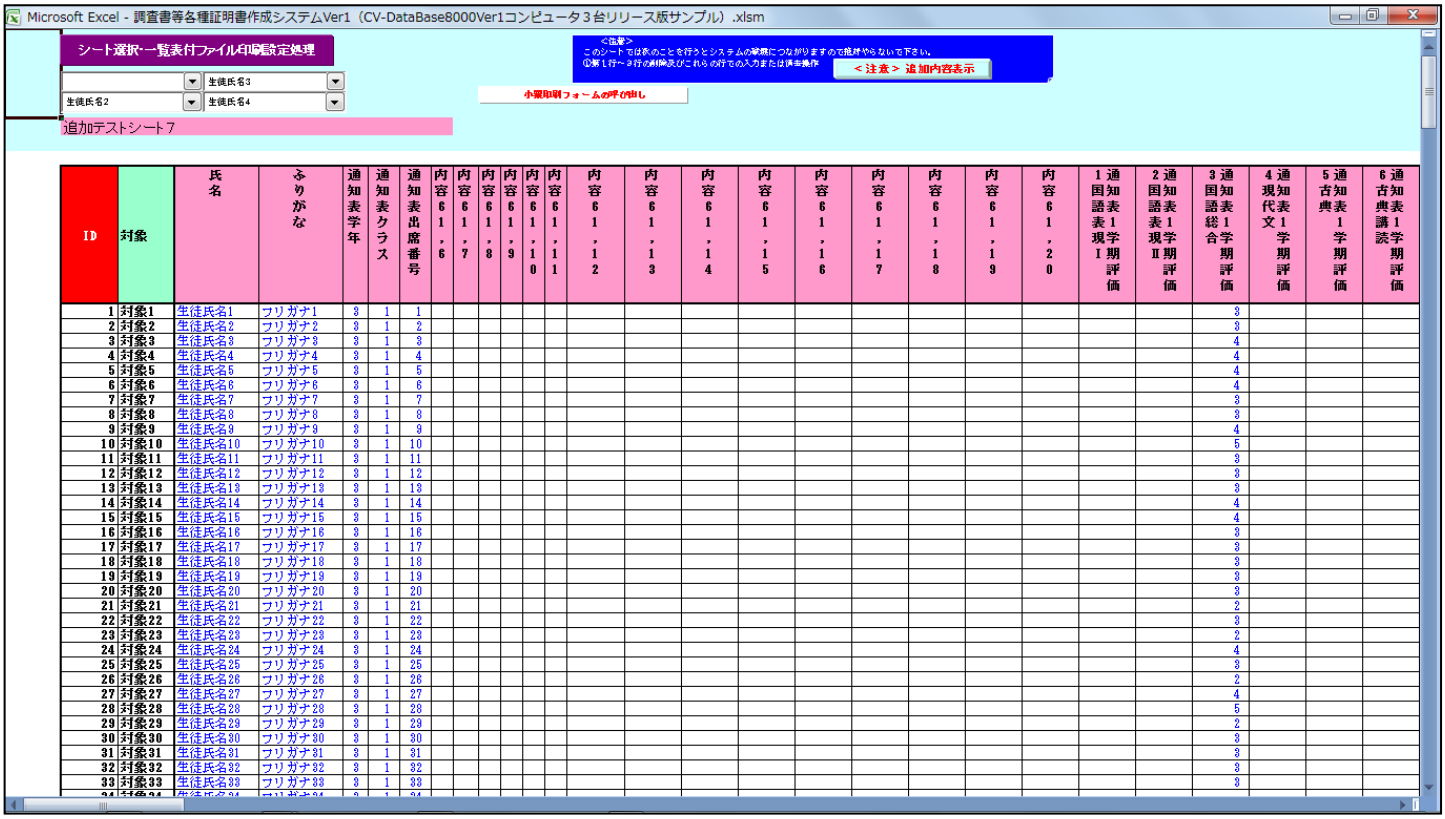
図 F6332

図 F6333



ID	対象	氏名	ふりがな	通知表学年	通知表クラス	通知表出席番号	内容61,6	内容61,7	内容61,8	内容61,9	内容61,10	内容61,11	内容61,12	内容61,13	内容61,14	内容61,15	内容61,16	内容61,17	内容61,18	内容61,19	内容61,20	1通知表国語表1現学Ⅰ期評価	2通知表国語表1現学Ⅱ期評価	3通知表国語総1合学期評価	4通知代表文1学期評価	5通古典表1学期評価	6通古典表講1読学期評価
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		3			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		3			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4			
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5																		4			
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4			
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		3			
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		3			
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4			
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10																		5			
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11																		3			
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12																		3			
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13																		3			
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14																		4			
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15																		4			
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16																		3			
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17																		3			
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18																		3			
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19																		3			
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20																		3			
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		2			
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		3			
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		2			
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4			
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		3			
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		2			
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4			
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		5			
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		2			
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		3			
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		3			
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32																		3			
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33																		3			

図 F6334



ID	対象	氏名	ふりがな	通知表学年	通知表クラス	通知表出席番号	内容61,6	内容61,7	内容61,8	内容61,9	内容61,10	内容61,11	内容61,12	内容61,13	内容61,14	内容61,15	内容61,16	内容61,17	内容61,18	内容61,19	内容61,20	1通知表国語表現学期評価Ⅰ	2通知表国語表現学期評価Ⅱ	3通知表国語総合学期評価	4通知表代表文学期評価	5通古典表学期評価	6通古典表講読学期評価
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1																		3			
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2																		3			
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3																		4			
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4																		4			
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5																		4			
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4			
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		3			
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		3			
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4			
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10																		5			
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11																		3			
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12																		3			
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13																		3			
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14																		4			
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15																		4			
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16																		3			
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17																		3			
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18																		3			
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19																		3			
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20																		3			
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21																		2			
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22																		3			
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23																		2			
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24																		4			
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25																		3			
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26																		2			
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27																		4			
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28																		5			
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29																		2			
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30																		3			
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31																		3			
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32																		3			
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33																		3			

Fタブ選択編集シート罫線５本区切り無し作成処理の機能に共通なコマンドボタンの機能

ユーザーフォーム「選択編集シート罫線５本区切り無し作成処理」の５個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」のそれぞれの画面にである次の図 F6335 ～図 F6339 に共通な［　　］と［　　］で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6335

図 F6336

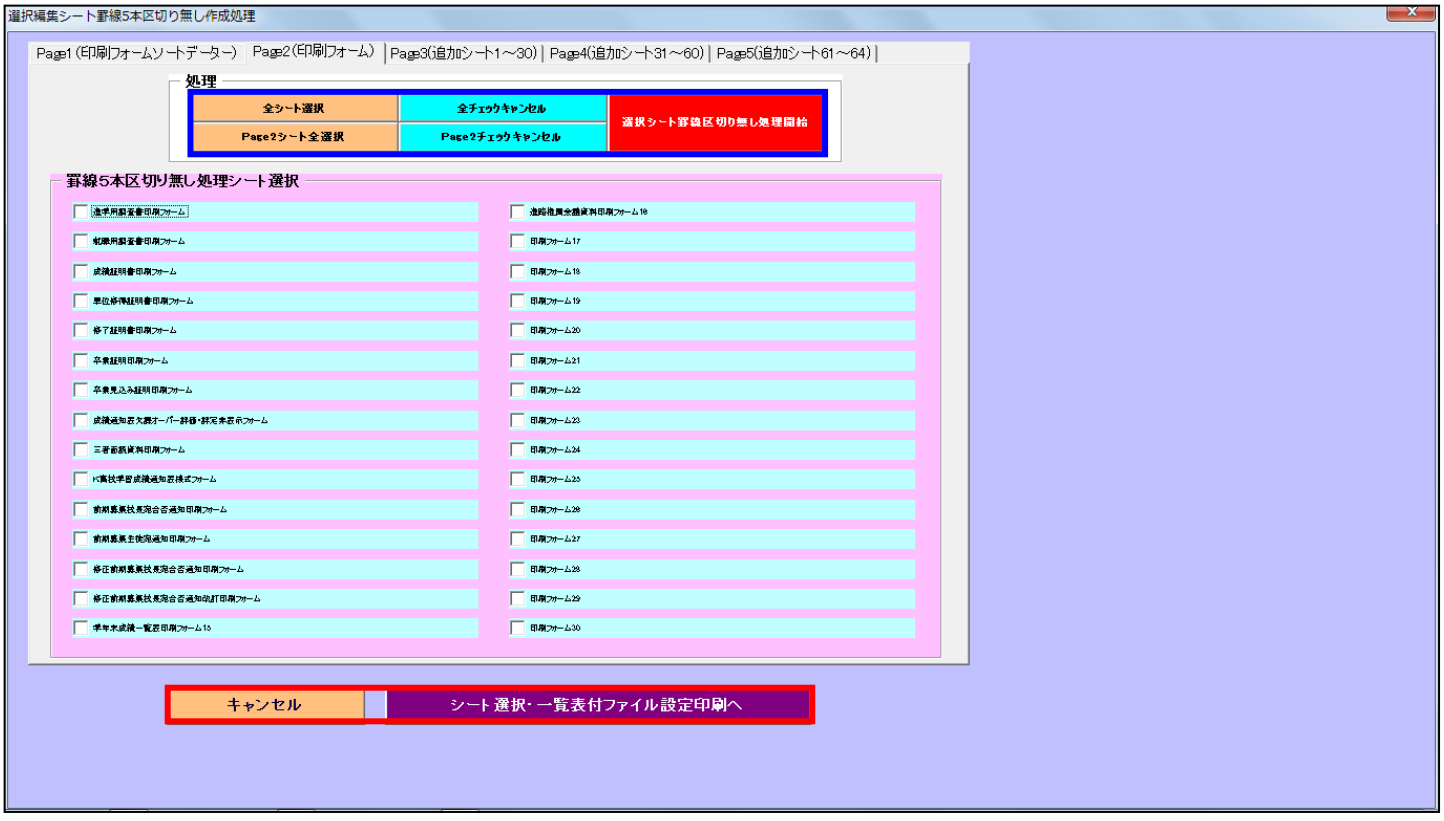


図 F6337

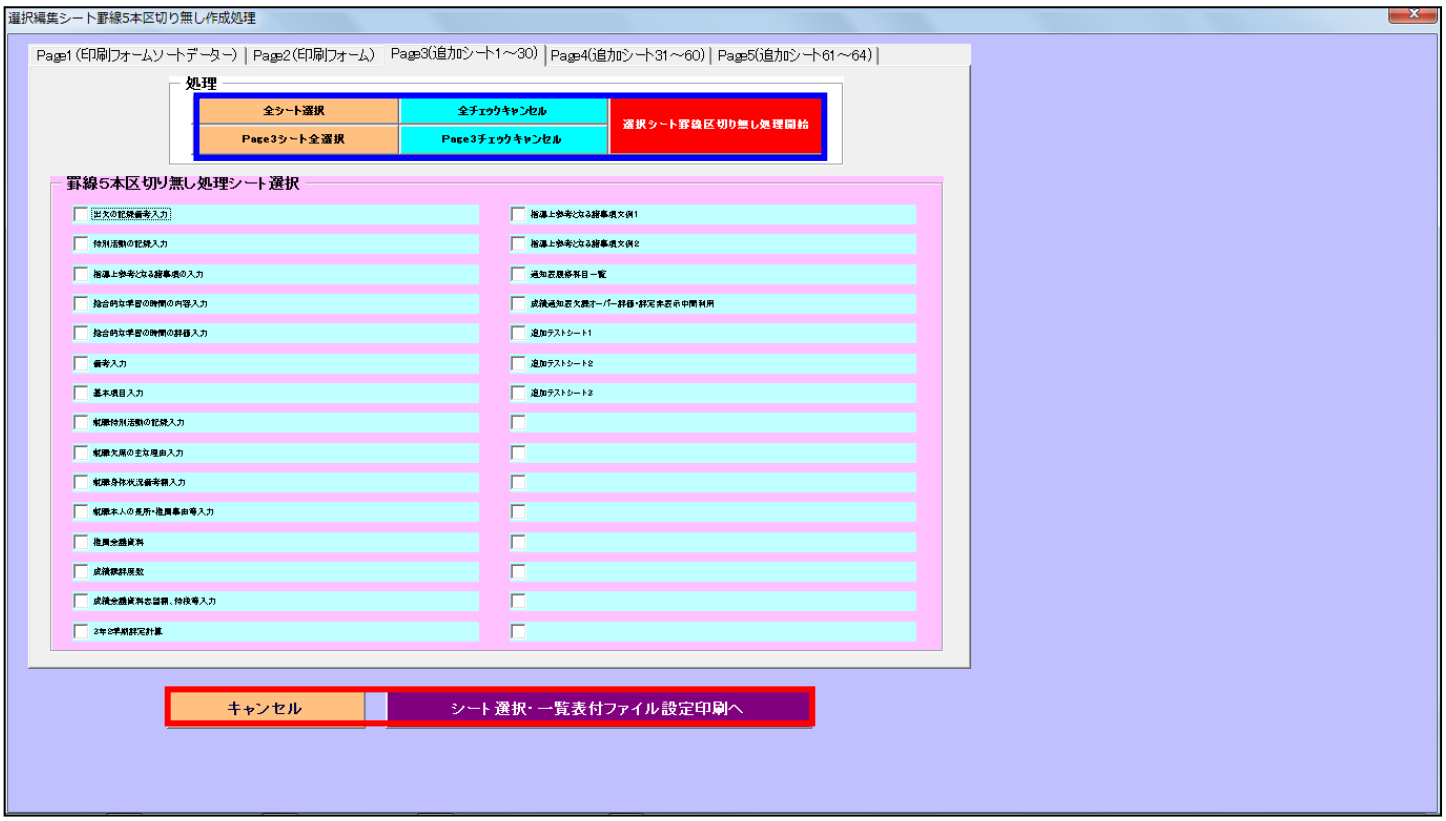


図 F6338

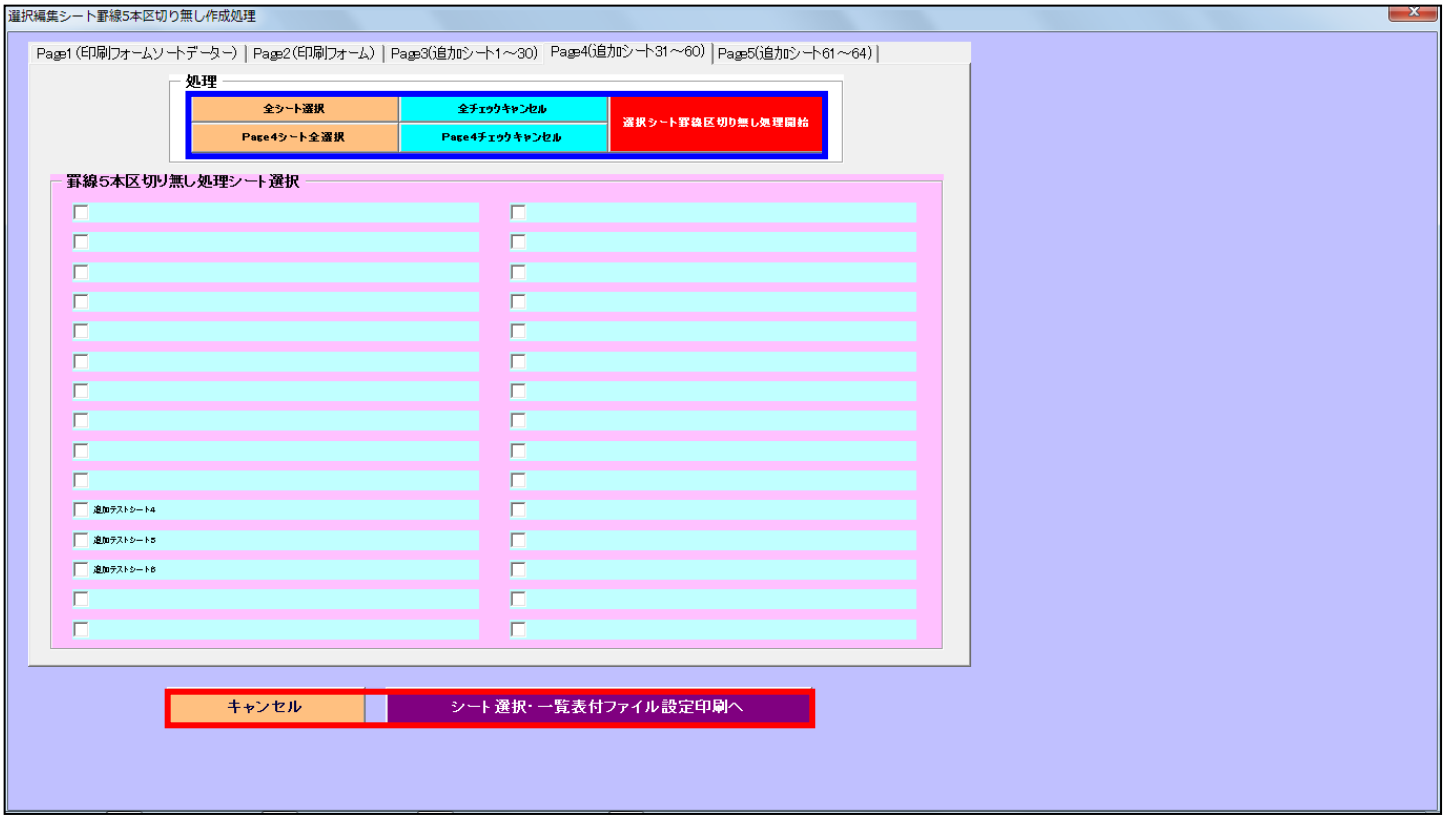
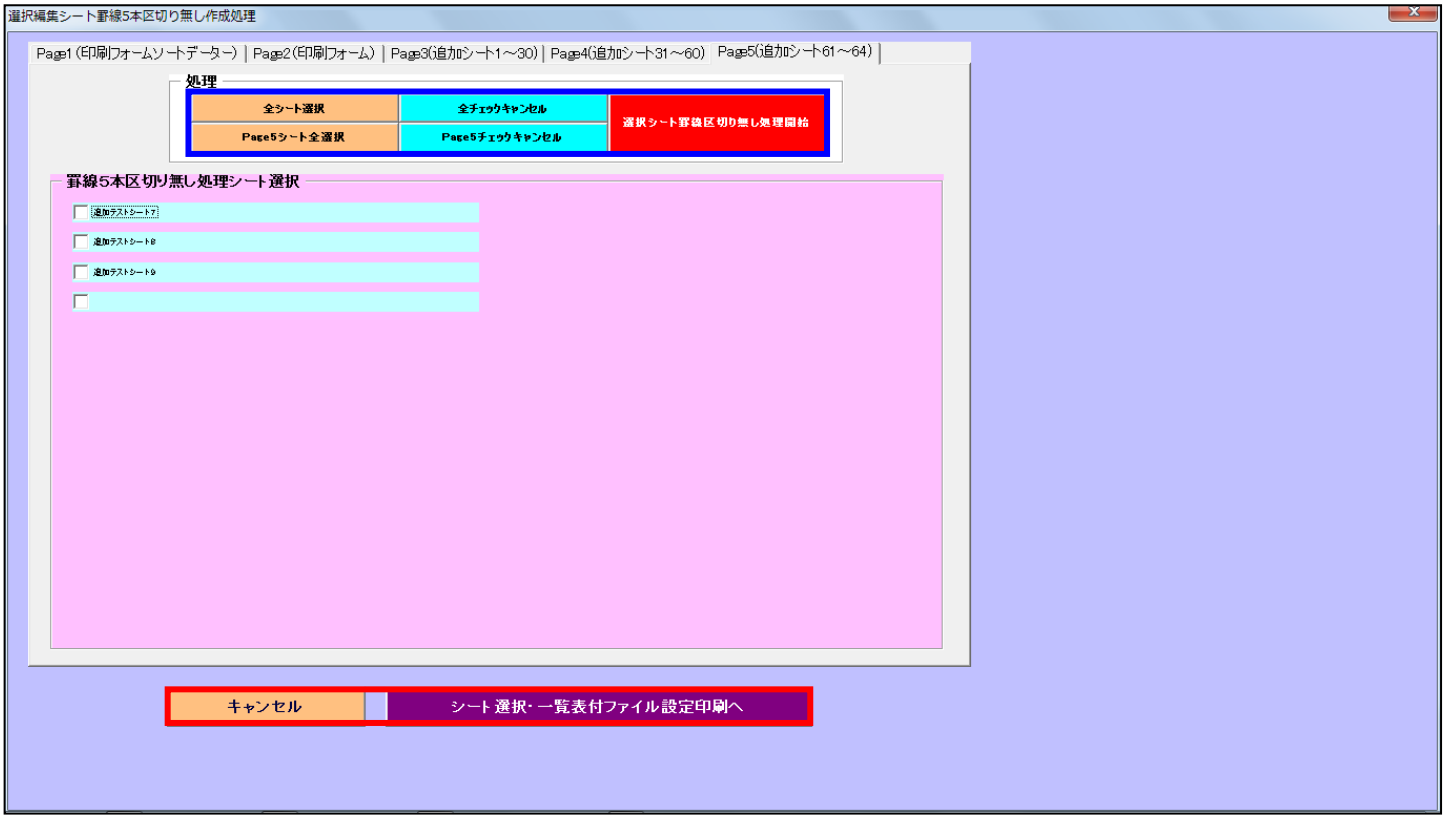


図 F6339



まず　　で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6340 の画面が表示されます。

図 F6340

次に□で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン[全シート選択]をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6341 ～図 F6345 のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

図 F6341

図 F6342

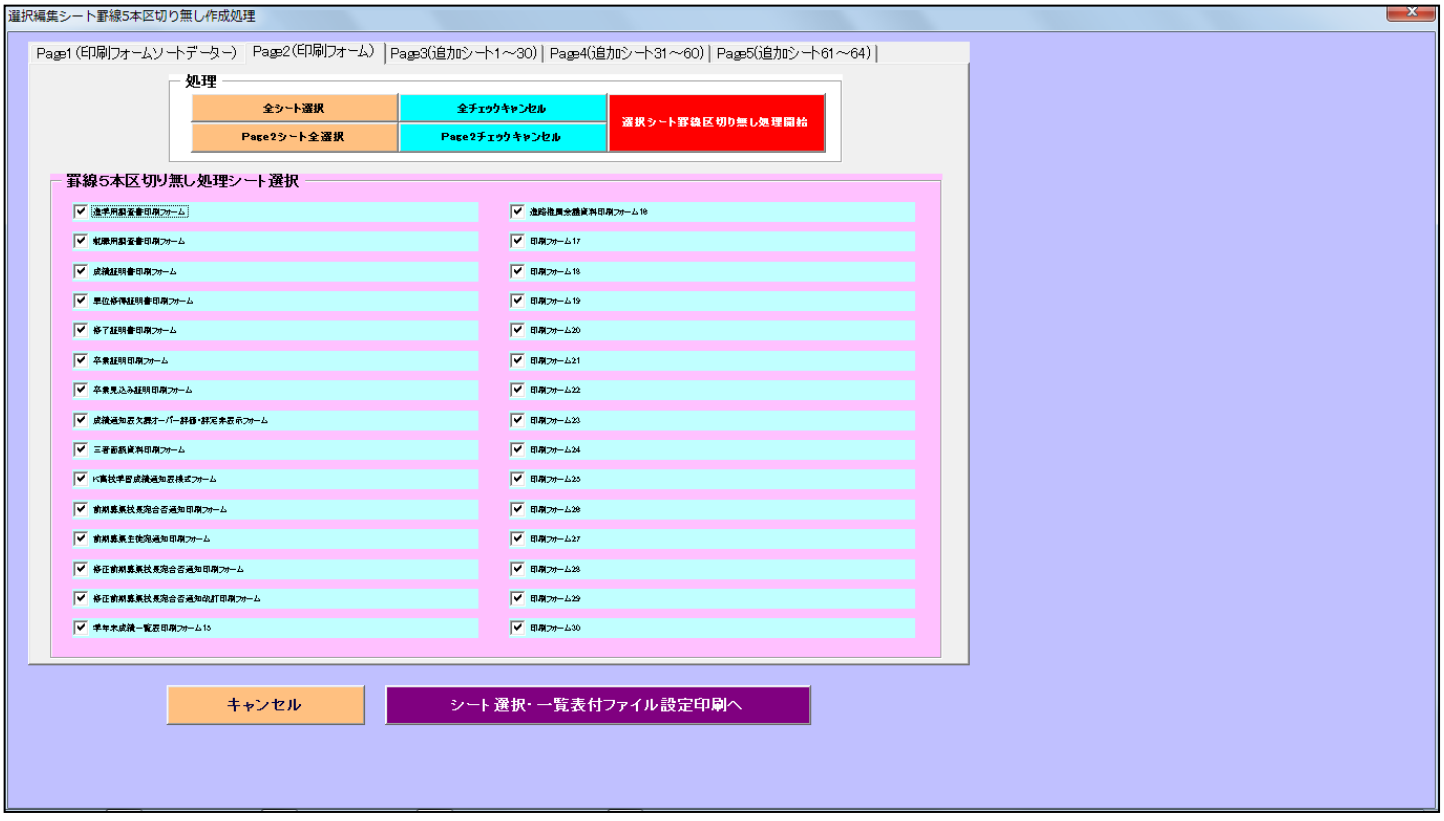


図 F6343

図 F6344

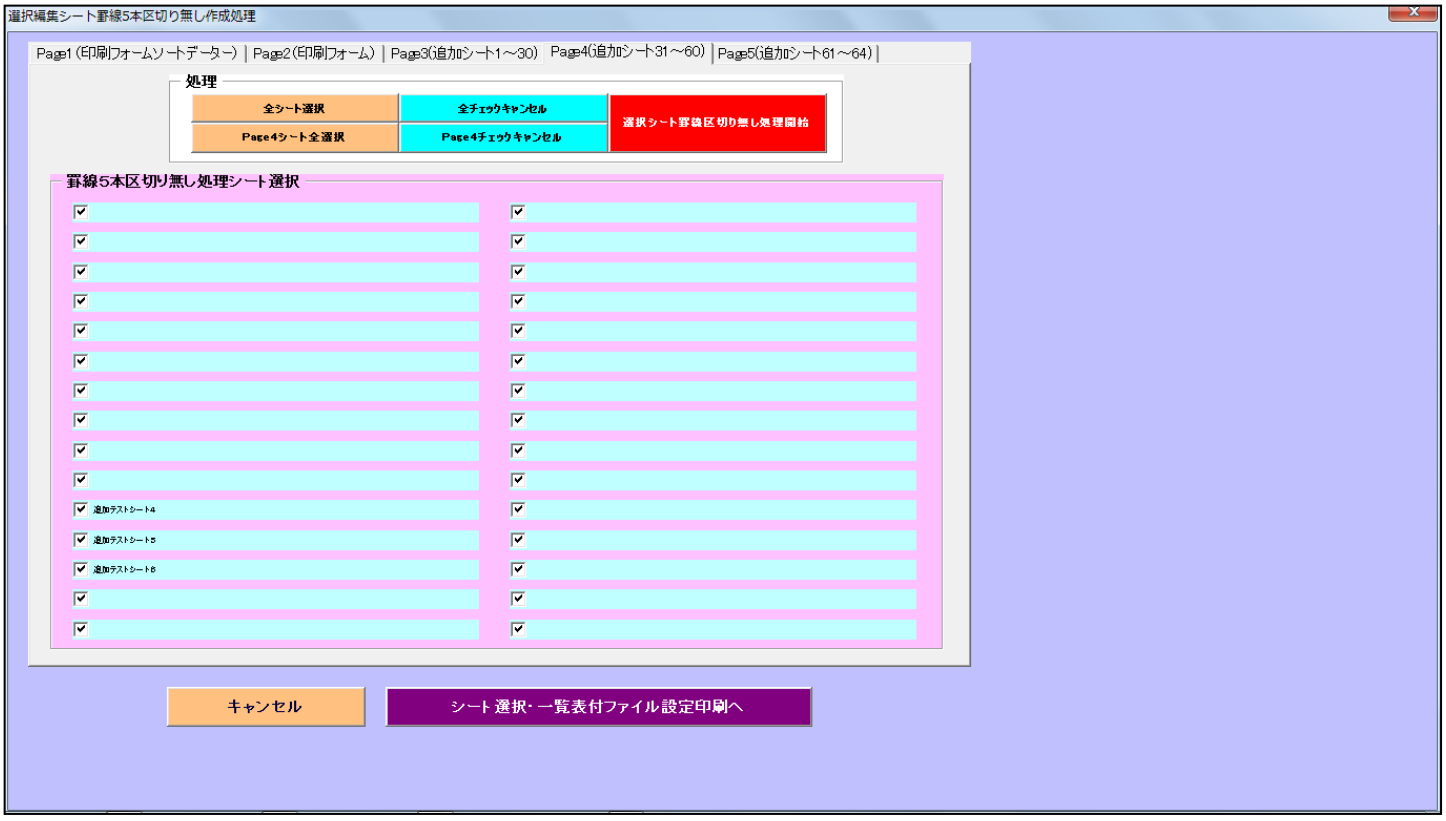
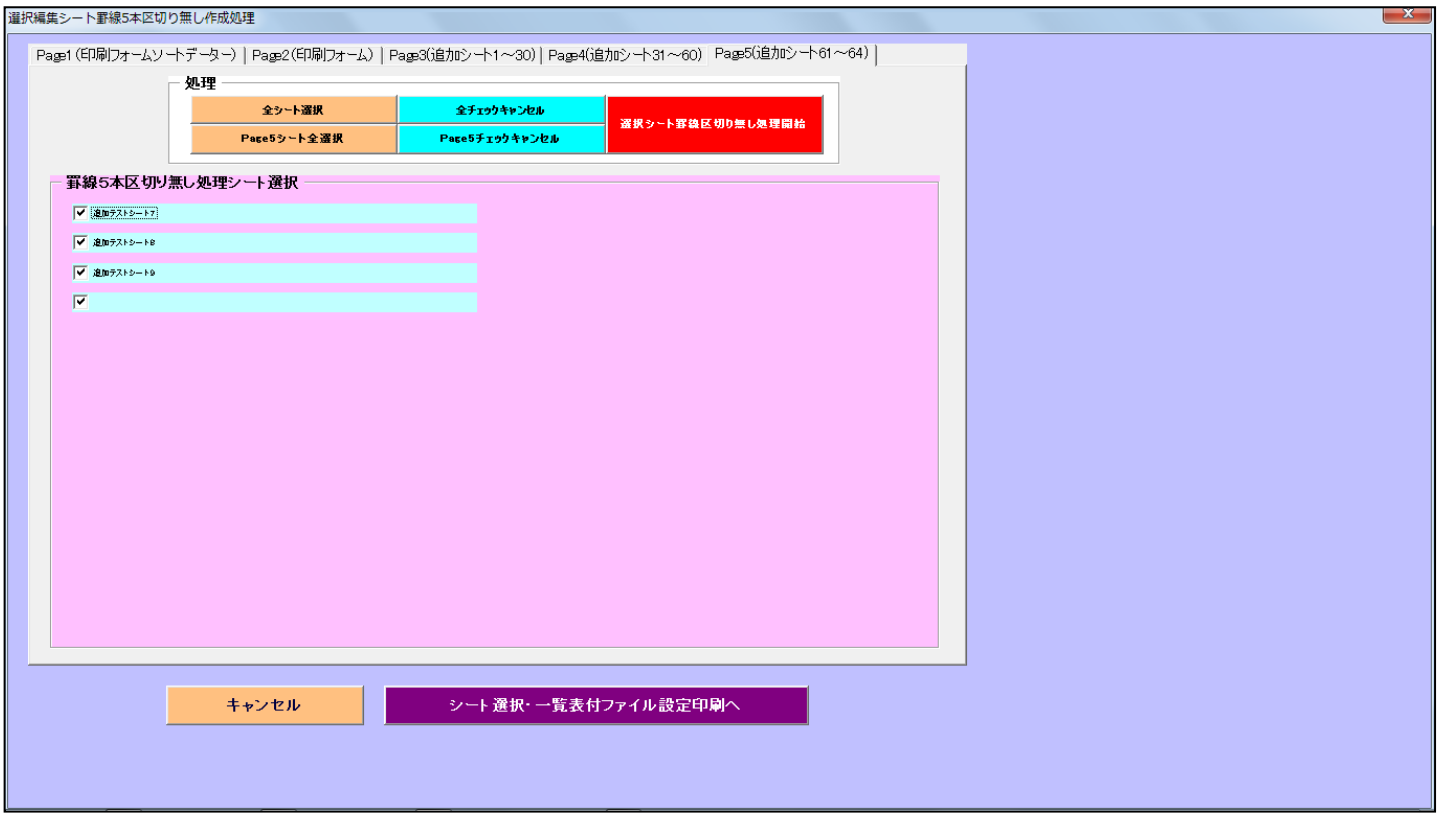


図 F6345



○引き続いて上の図 F6341 ～図 F6345 の状態からコマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6346 ～図 F6350 ように全てのチェックボックスのチェックがはずれます。

図 F6346

図 F6347

図 F6348

図 F6349

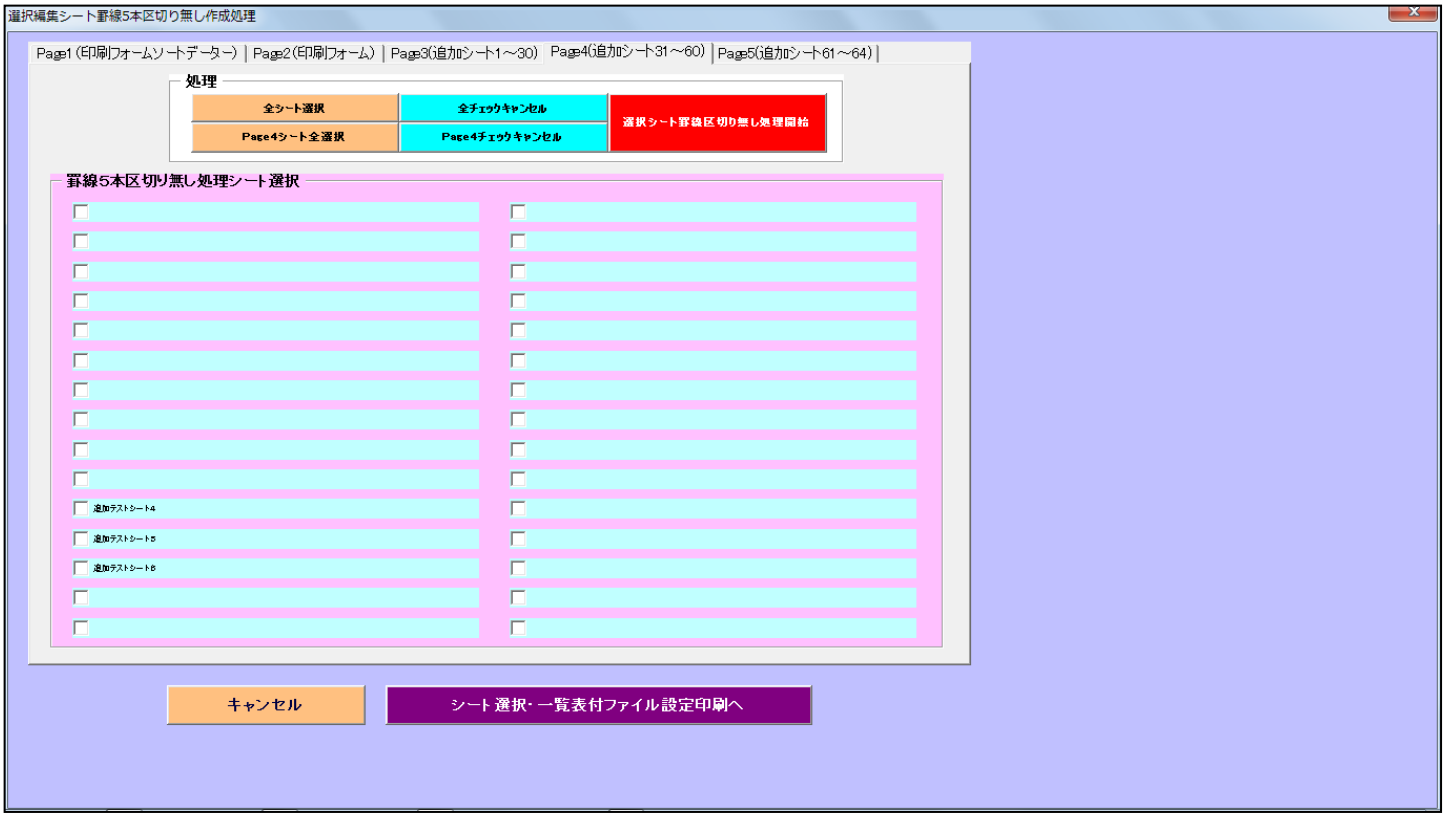
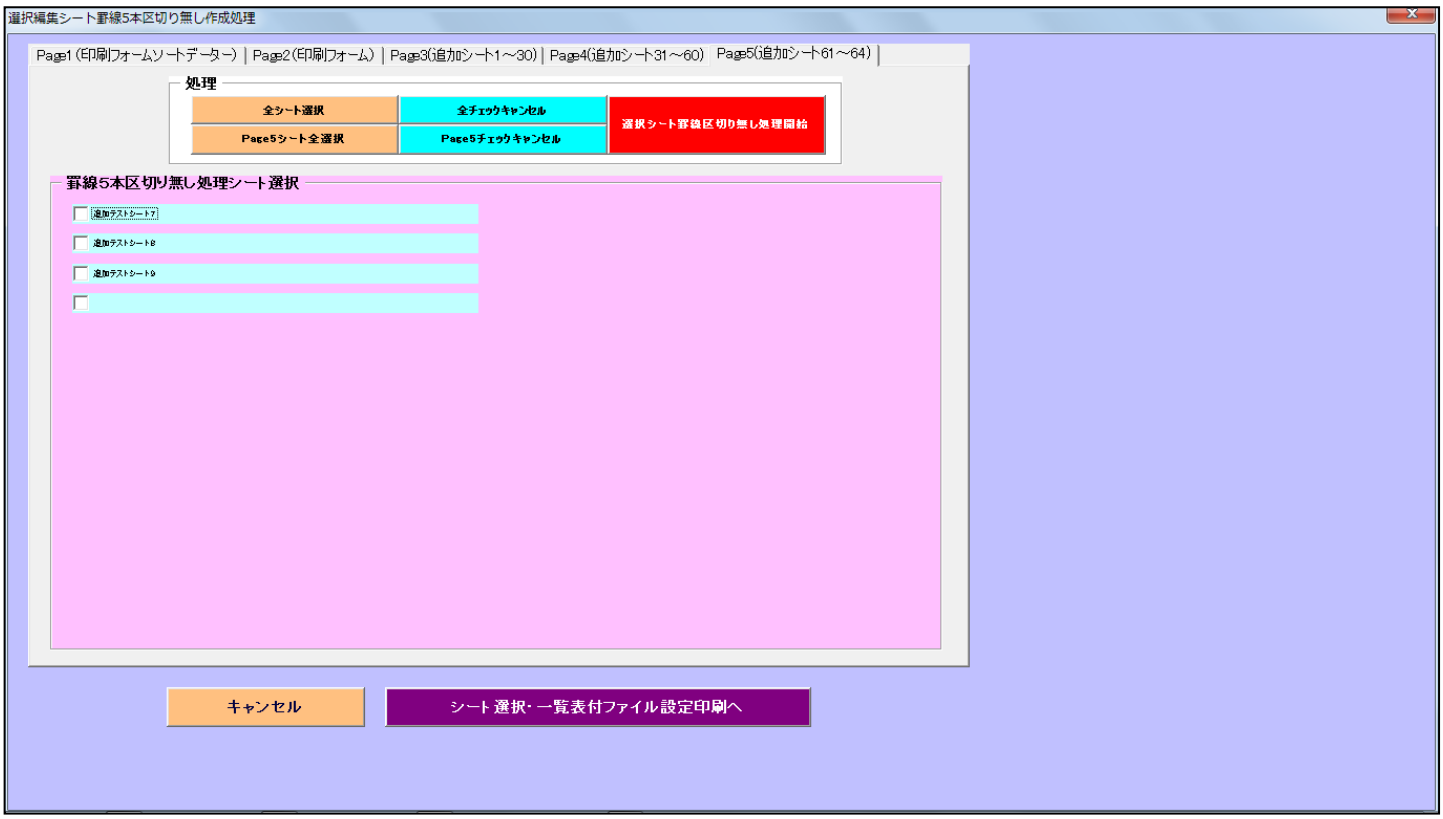


図 F63650



○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

Page1シート全選択をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックが入ります。上の図 F6346～図 F6350の状態で

Page1シート全選択をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6351のようにチェックが入りますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれ図 F6352、図 F6353のようになっておりチェックは入りません。

タブ「Page2（印刷フォーム)」上のコマンドボタンPage2シート全選択、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタンPage3シート全選択、タブ「Page4(追加シート 31～60)」上のコマンドボタンPage4シート全選択、タブ「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタンPage5シート全選択も同様な機能です。

図 F6351

図 F6352

図 F6353

○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

Page1 チェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックがはずれます。上の図 F6341 ～図 F6345 のように全てのチェックボックスにチェックを入れた状態で Page1 チェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6354 のようにチェックがはずれますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれその下の図 F6355、図 F6356 のようになっておりチェックははずれません。タブ「Page2（印刷フォーム)」上のコマンドボタン

Page2チェックキャンセル 、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン

Page3チェックキャンセル 、タブ「Page4(追加シート 31～60)」上のコマンドボタン

Page4チェックキャンセル 、タブ「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタン

Page5チェックキャンセル も同様な機能です。

図 F6354

図 F6355

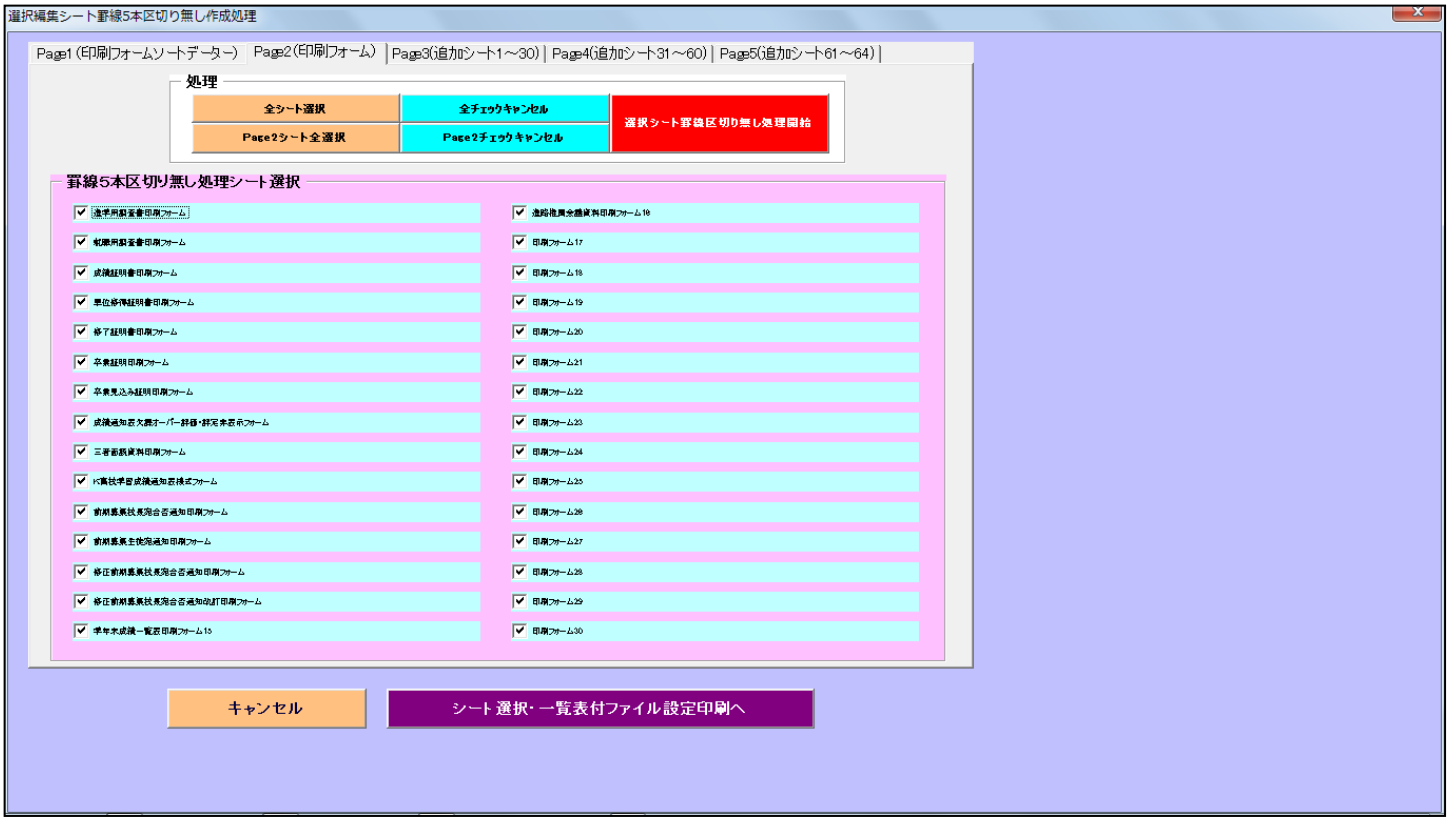


図 F6356

○5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」

に配置してあるどれか 1 つのコマンドボタンをクリックするとユーザーフォーム「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」の 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2 (印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」でチェックボックスにチェックが入れられ選択されているすべての「編集シート」である「印刷フォーム」シート、「印刷フォームソートデーター」シート、「追加シート」の 3 種類のシートに対し、表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

例えば、下の図 F6357 のようにタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」でチェックボックスにチェックを入れ、その下の図 F6358 のようにタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れて更にその下の図 F6359 のようにタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れて、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン

をクリックすると選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理が開始され、途中 図 F6360 のユーザーフォーム表示され更に図 F6361 のユーザーフォームが表示されたら選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理が完了します。この選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理により、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」でチェックを入れたシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」およびタブ「Page2（印刷フォー

ム)」でチェックを入れたシート「印刷フォーム 17」、更にタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れた追加シート「追加テストシート１」の選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理前の状況がそれぞれ図 F6362、図 F6363、図 F6364 のようになっていた場合、選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理実行後の状況は F6365、図 F6366、図 F6367 のようになります。
なお、図 F6362～図 F6367 は見易くするために、表示倍率 75%にして表示したものです。

図 F6357

図 F6358

図 F6359

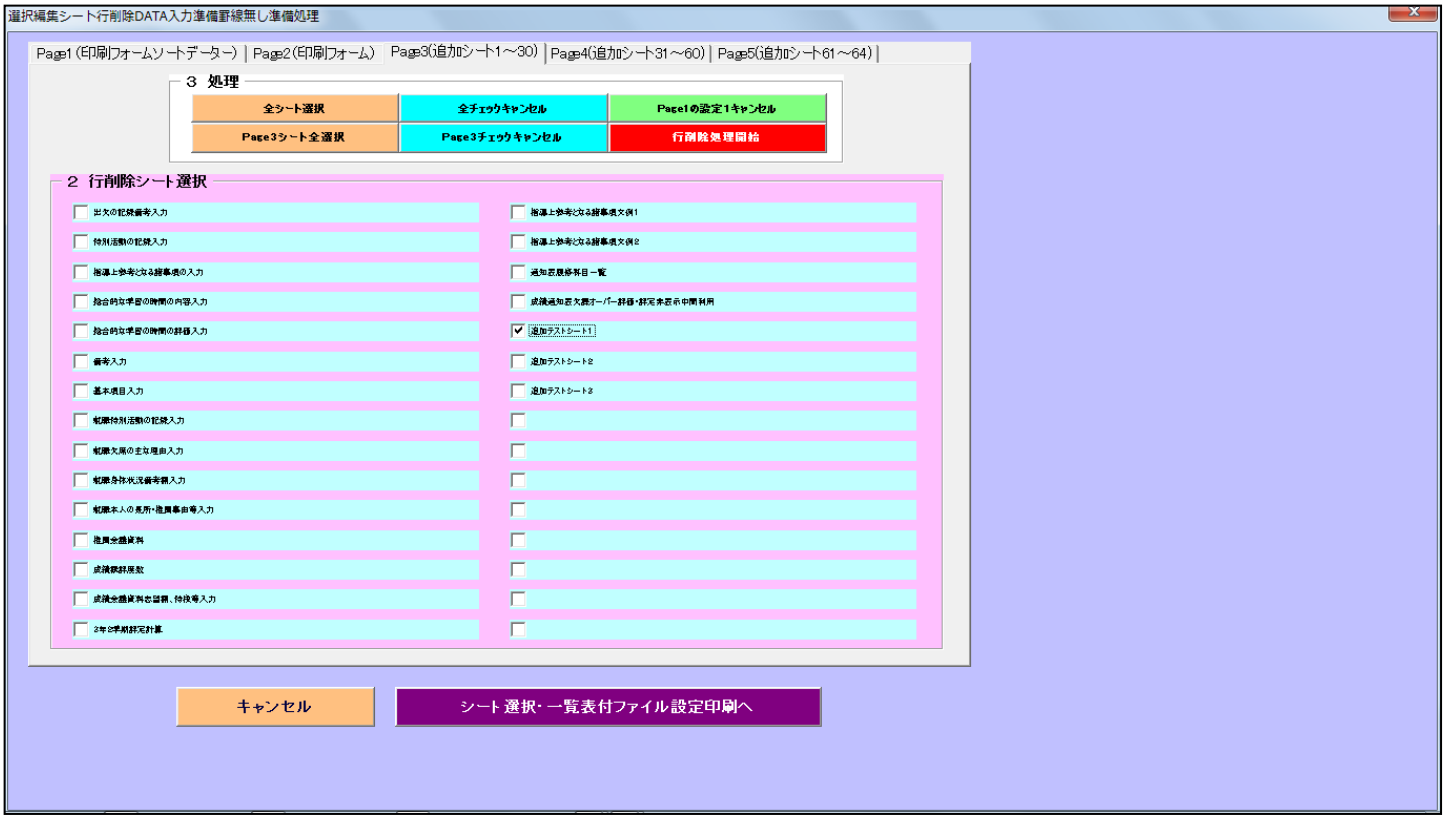


図 F6360

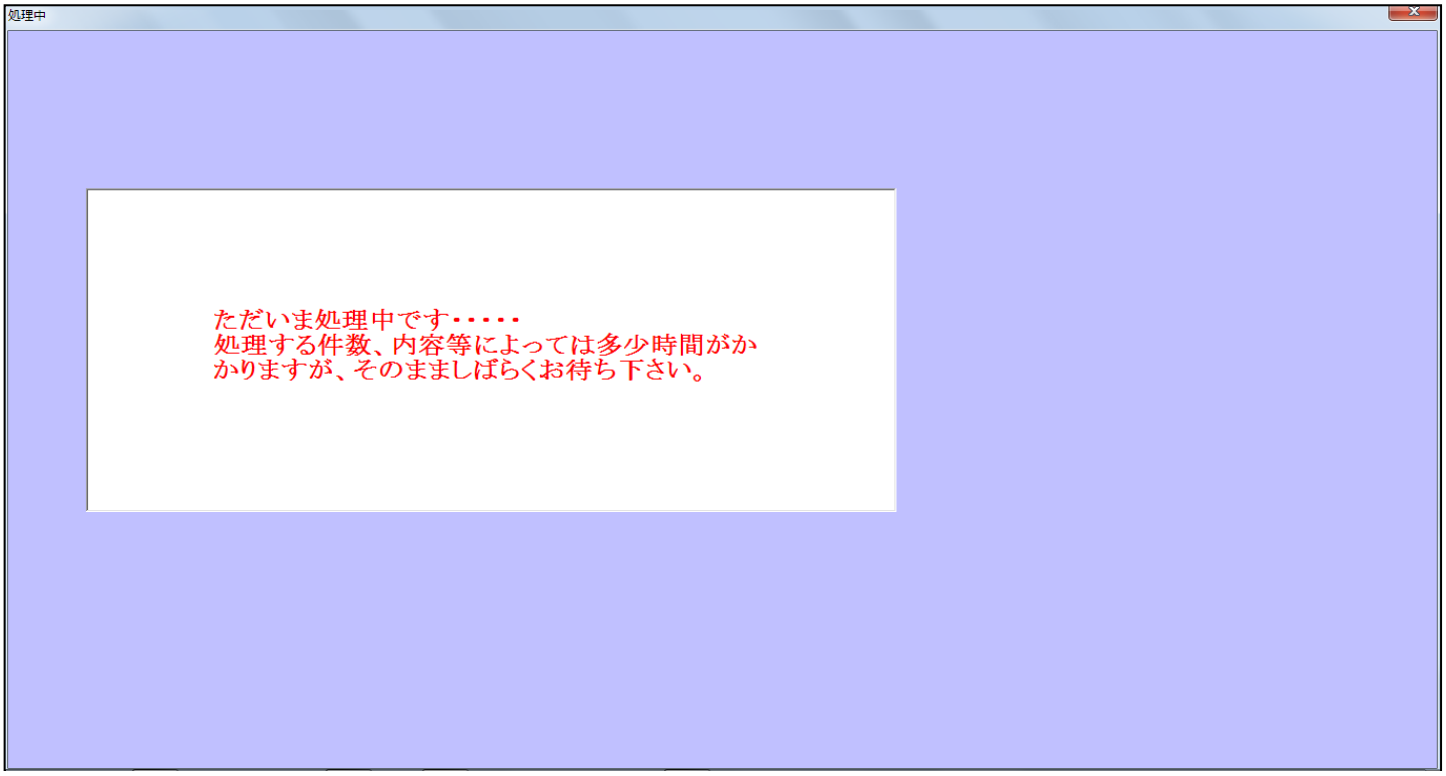
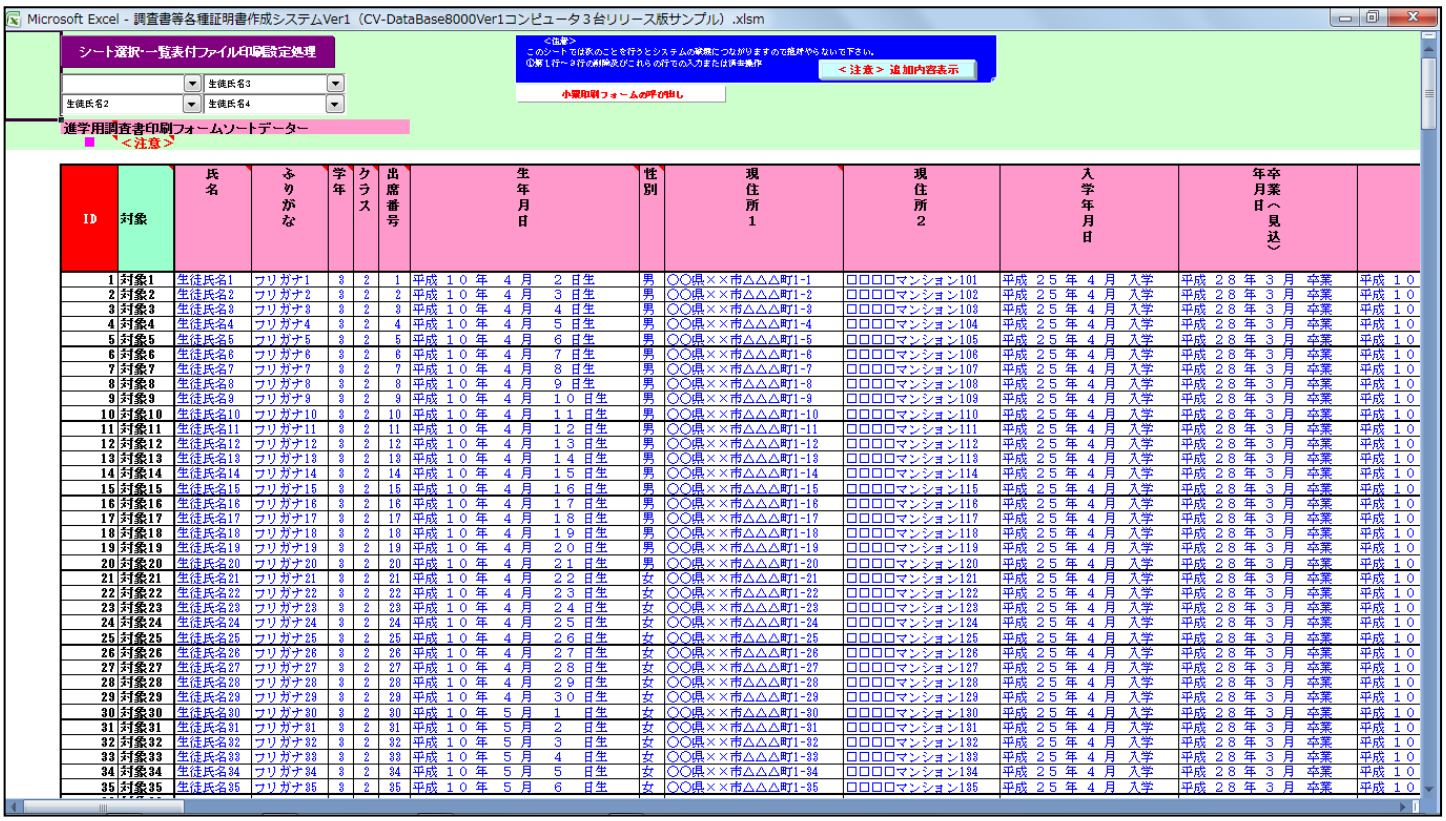


図 F6361

図 F6362



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞
このシートでは表のことを行うとシステムの稼働につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または挿入操作

＜注意＞ 追加内容表示

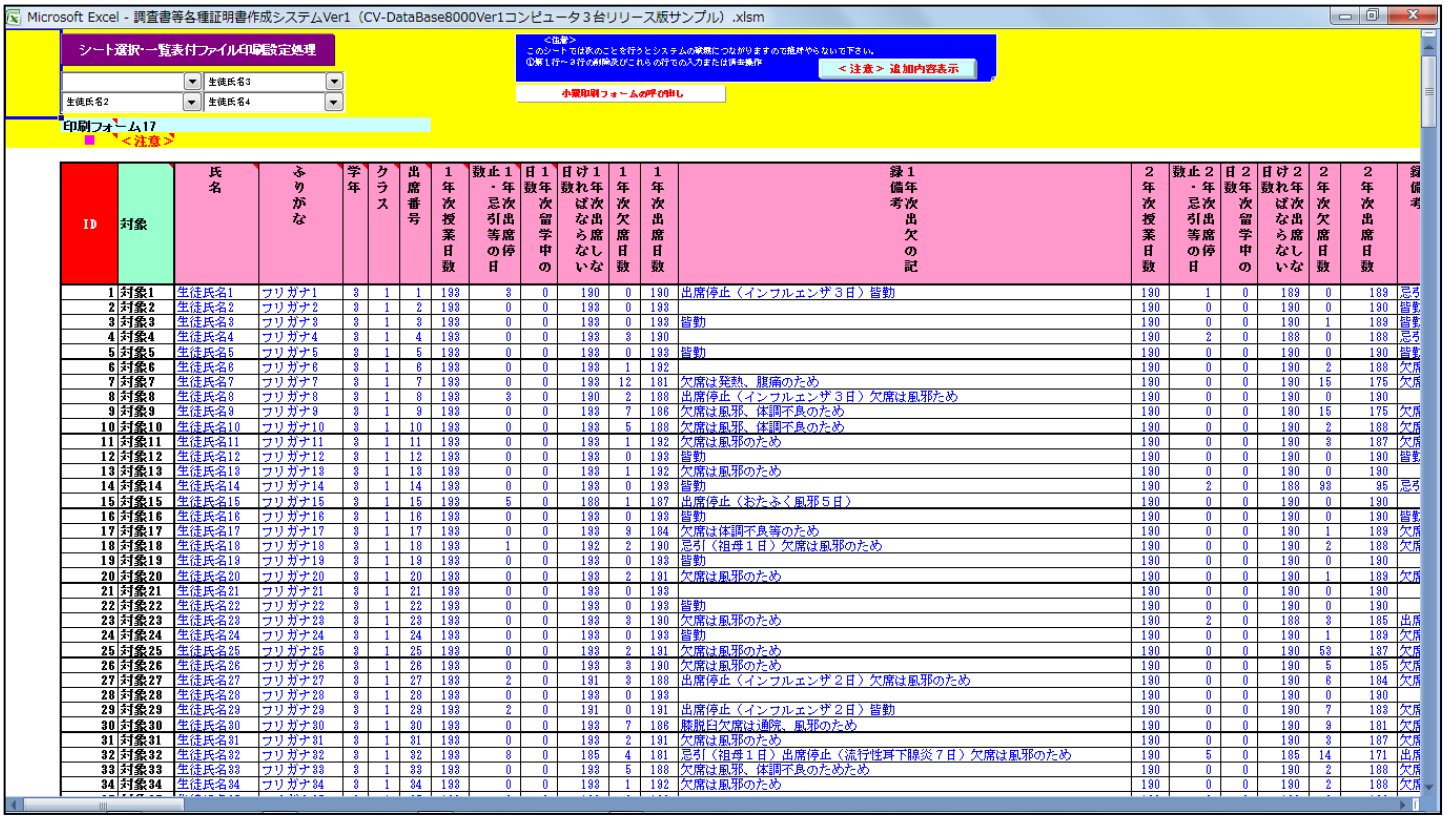
小規取引フォームの呼び出し

進学用調査書印刷フォームソートデーター

＜注意＞

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所１	現住所２	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	2	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	2	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	2	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	2	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	2	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	2	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	2	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	2	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	2	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	2	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	2	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	2	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	2	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０

図 F6363



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞
このシートでは表のことを行うとシステムの稼働につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または挿入操作

＜注意＞ 追加内容表示

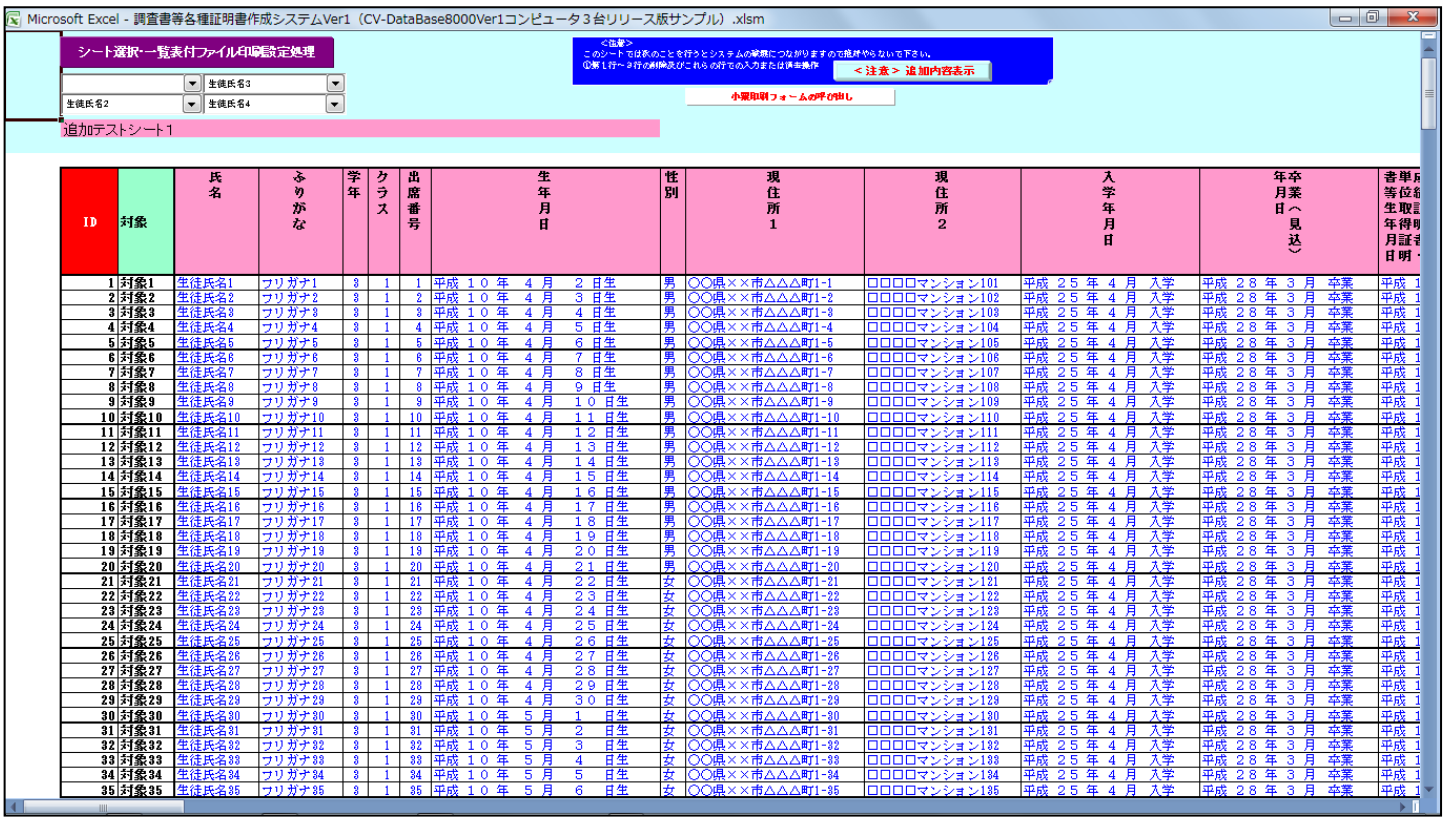
小規取引フォームの呼び出し

印刷フォーム17

＜注意＞

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	１年次授業日数	１年次忌引等の出停日数	１年次留学中の日数	１年次出席しなければならない日数	１年次欠席日数	１年次出席日数	記録備考	２年次授業日数	２年次忌引等の出停日数	２年次留学中の日数	２年次出席しなければならない日数	２年次欠席日数	２年次出席日数	記録備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	193	5	0	188	1	187	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	193	1	0	192	2	190	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	3	188	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	腰脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席

図 F6364



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択･一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞
このシートでは次のことを行うとシステムの破損につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または挿入操作

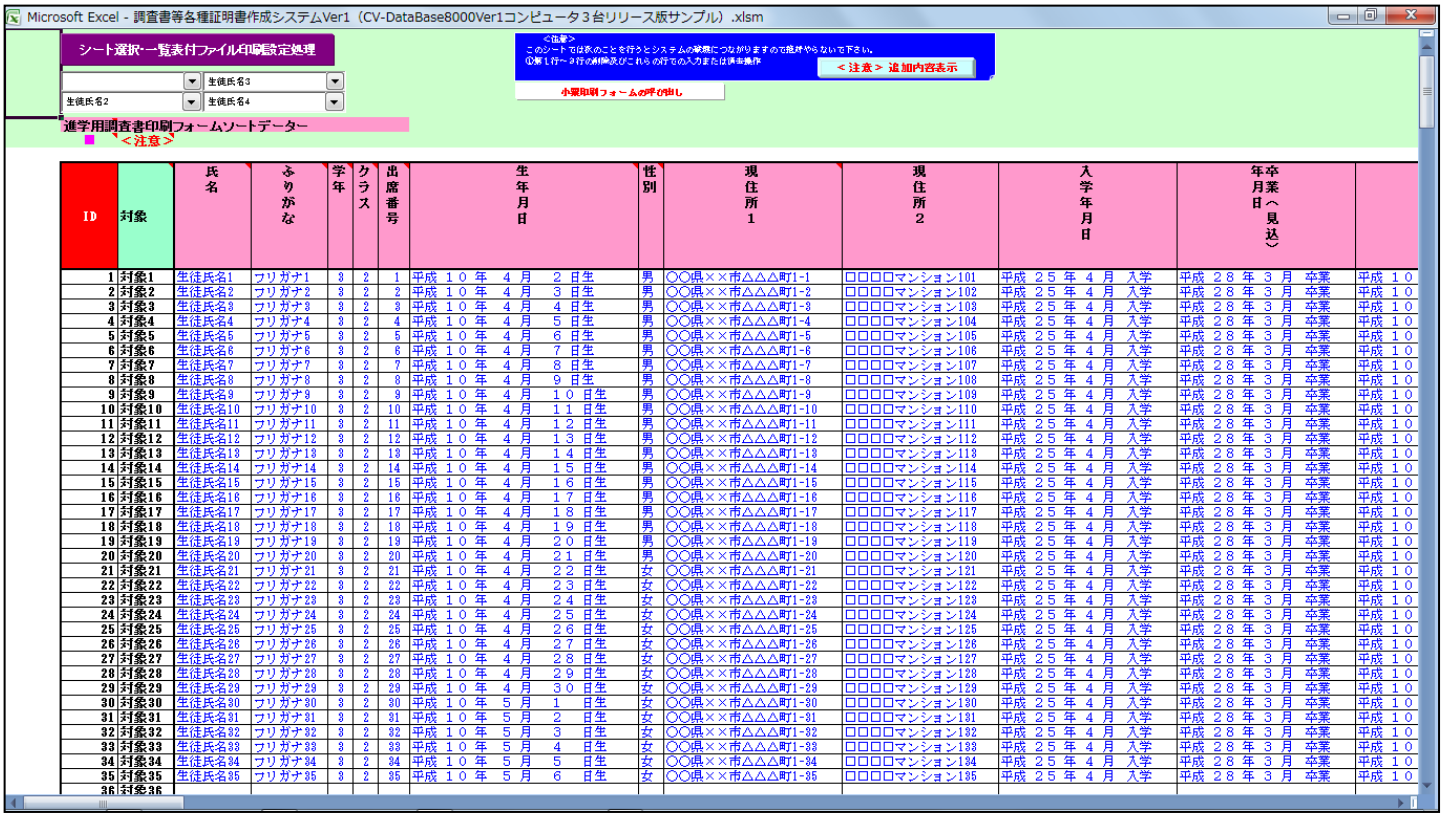
＜注意＞ 追加内容表示

小窓取引フォームの呼び出し

追加テストシート１

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業(見込)年月日	書単位等修得証明日
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１

図 F6365



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択･一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞
このシートでは次のことを行うとシステムの破損につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または挿入操作

＜注意＞ 追加内容表示

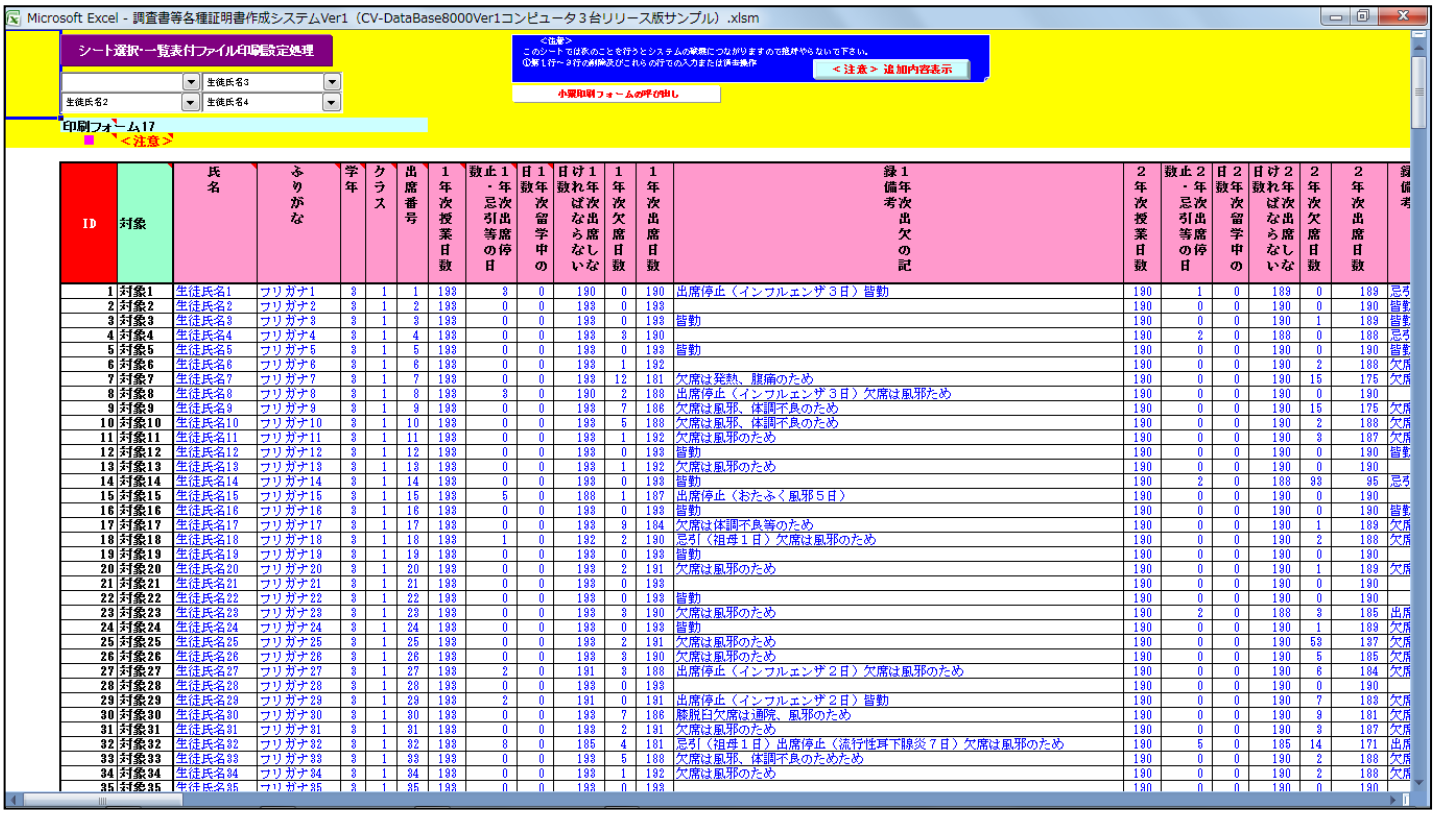
小窓取引フォームの呼び出し

進学用調査書印刷フォームソートデーター

＜注意＞

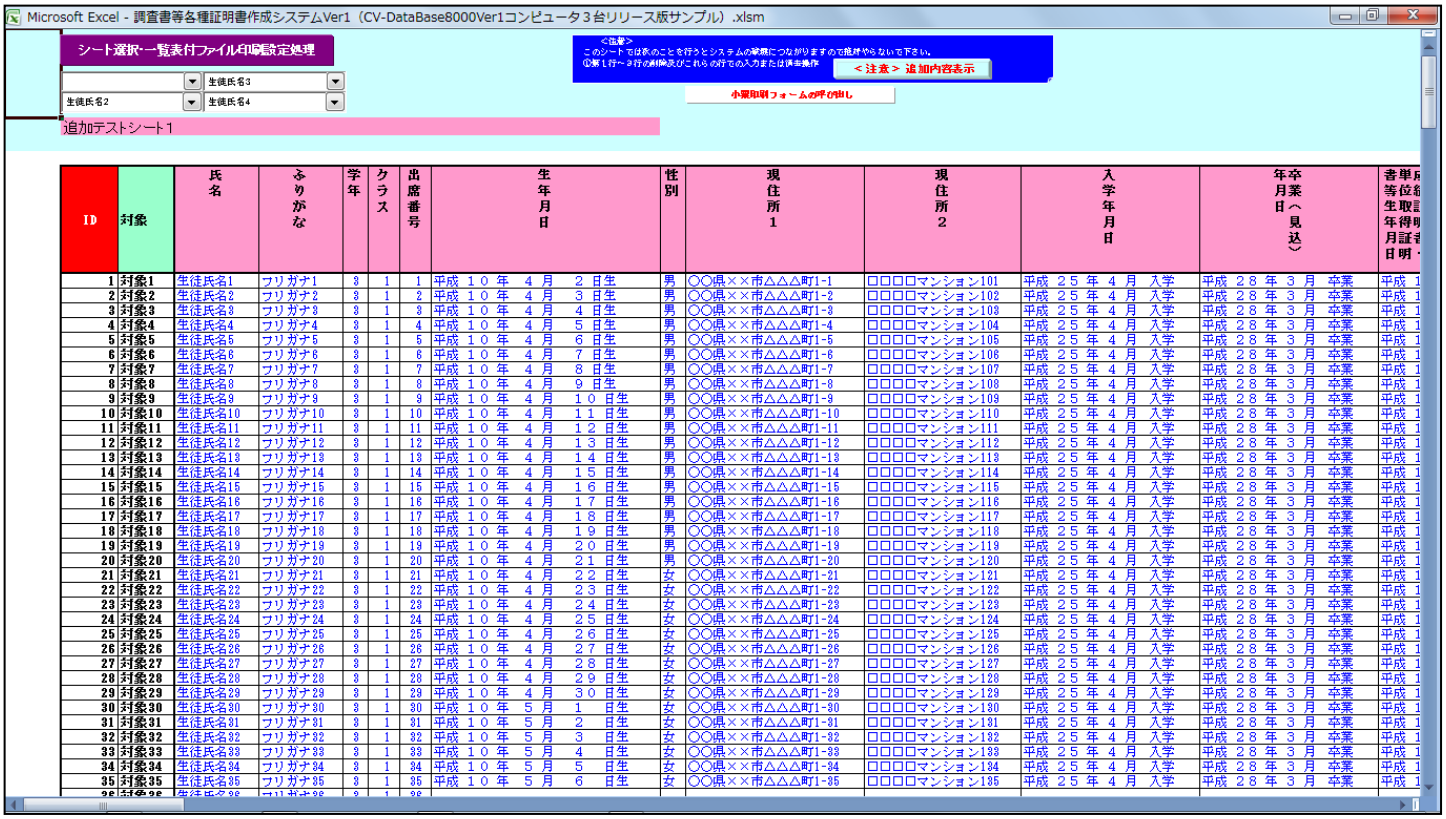
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業(見込)年月日	
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	2	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	2	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	2	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	2	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	2	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	2	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	2	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	2	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	2	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	2	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	2	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	2	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	2	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	2	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	2	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	2	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	2	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	2	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	2	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	2	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	2	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	2	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	2	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	2	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	2	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	2	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	2	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	2	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	2	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	2	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	2	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
36	対象36												

図 F6366



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次忌引等の出停日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次忌引等の出停日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	記録備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	193	5	0	188	1	187	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	193	0	0	193	3	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	193	1	0	192	2	190	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	193	2	0	191	3	188	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	193	2	0	191	0	191	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193	0	0	193	7	186	腸脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	193	8	0	185	4	181	忌引（祖母１日）出席停止（流行性耳下腺炎７日）欠席は風邪のため	190	5	0	185	14	171	出席
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	

図 F6367



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	書単等生年月日
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成

(15) コマンドボタン選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理呼出の機能：

ユーザーフォーム「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」を呼び出す機能があります。

次の図 F6368 は、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ処理呼出 6 の画面です。

このタブには、「入力シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能をもつ、ユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート行追加削除処理呼出」、「入力シート行調整消去処理呼出」、「選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出」、「入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出」、「入力罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「入力罫線区切り無し作成処理呼出」および「編集シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能や、ID 番号の再ナンバリングの機能をのをもつユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除 DATA 入力準備罫線無し準備処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理呼出」が配置されております。

図 F6368

上の図 F6368 のコマンドボタン 選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出 をクリックするとユーザーフォーム「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」が呼び出され、次の図 F6369 の画面になります。

図 F6369

選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「編集シート」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表を見易くするために、5 行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

このユーザーフォームには 5 つのタブ Page1（印刷フォームソートデーター）、Page2（印刷フォーム）、Page3(追加シート 1～30)、Page4(追加シート 31～60)、Page5(追加シート 61～64)があります。

ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明してまいります。

A タブ印刷フォームソートデーター上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「印刷フォームソートデーター」シートに対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表を見易くするために、5 行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

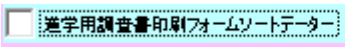
チェックボックス印刷フォームソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターによる
ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「印刷フォーム 1 ソートデーター」～「印刷フォーム 30 ソートデーター」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表を見易くするために、5 行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

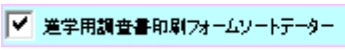
ユーザーフォーム「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」を呼び出すと、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」である次の図 F6370 の画面となります。このタブには、チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターが配置されております。ただし、デフォルトのチェックボックス名は印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターとなっていますが、デフォルト名の「印刷フォーム 1 ソートデーター」～「印刷フォーム 30 ソートデーター」シート名を変更した場合、変更したシート名のチェックボックス名になっております。
図 F6302 ではデフォルト名の「印刷フォーム 1 ソートデーター」～「印刷フォーム 14 ソートデーター」シート名が変更されており、左側の上から 1 番目から 1 4 番までのチェックボックス名も変更されております。

図 F6370

例えば、上の図 F6370 のチェックボックス



にチェックを入れ、



とし、

次の図 F6371 のように設定し、図 F6371 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」が開始され、途中図 F6372 のユーザーフォーム表示された後、更に図 6373 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」が完了します。選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理前

のシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」の表データーが「対象」の降順にソートされている状況が下の図 F6374 のようになっていた場合、選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理後の状況はその下の図 F6375 のようになります。

図 F6371

図 F6372

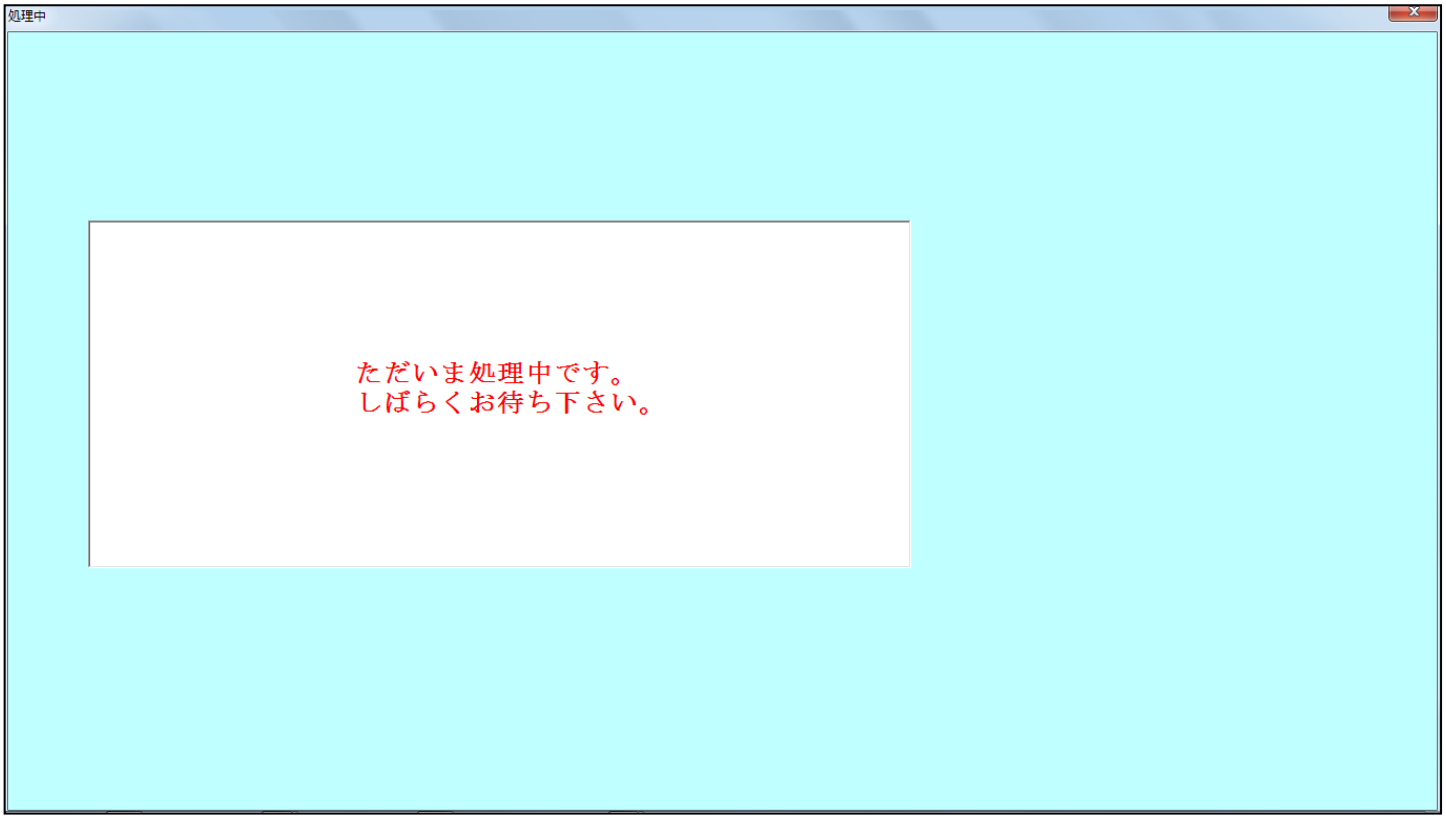


図 F6373

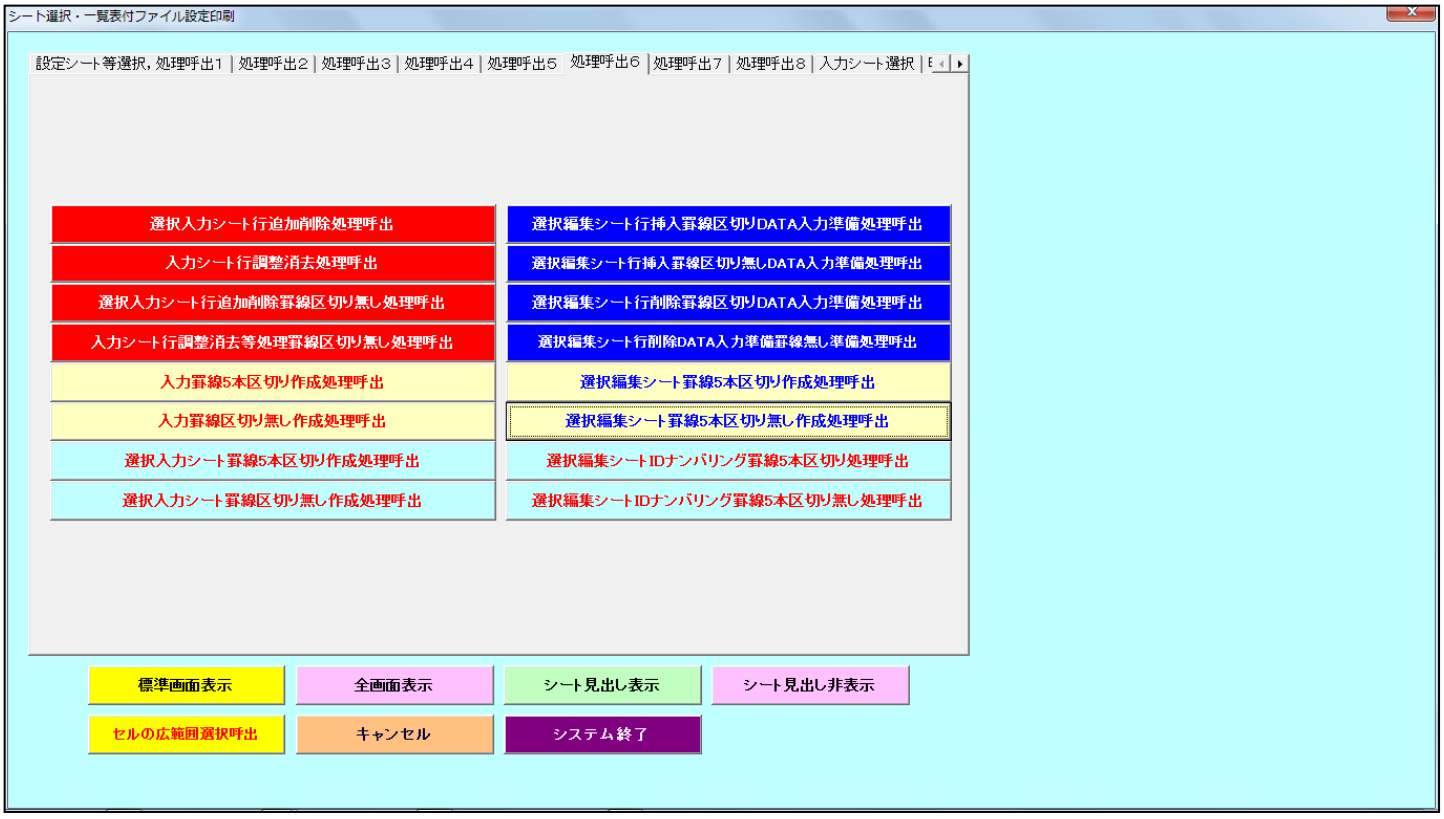
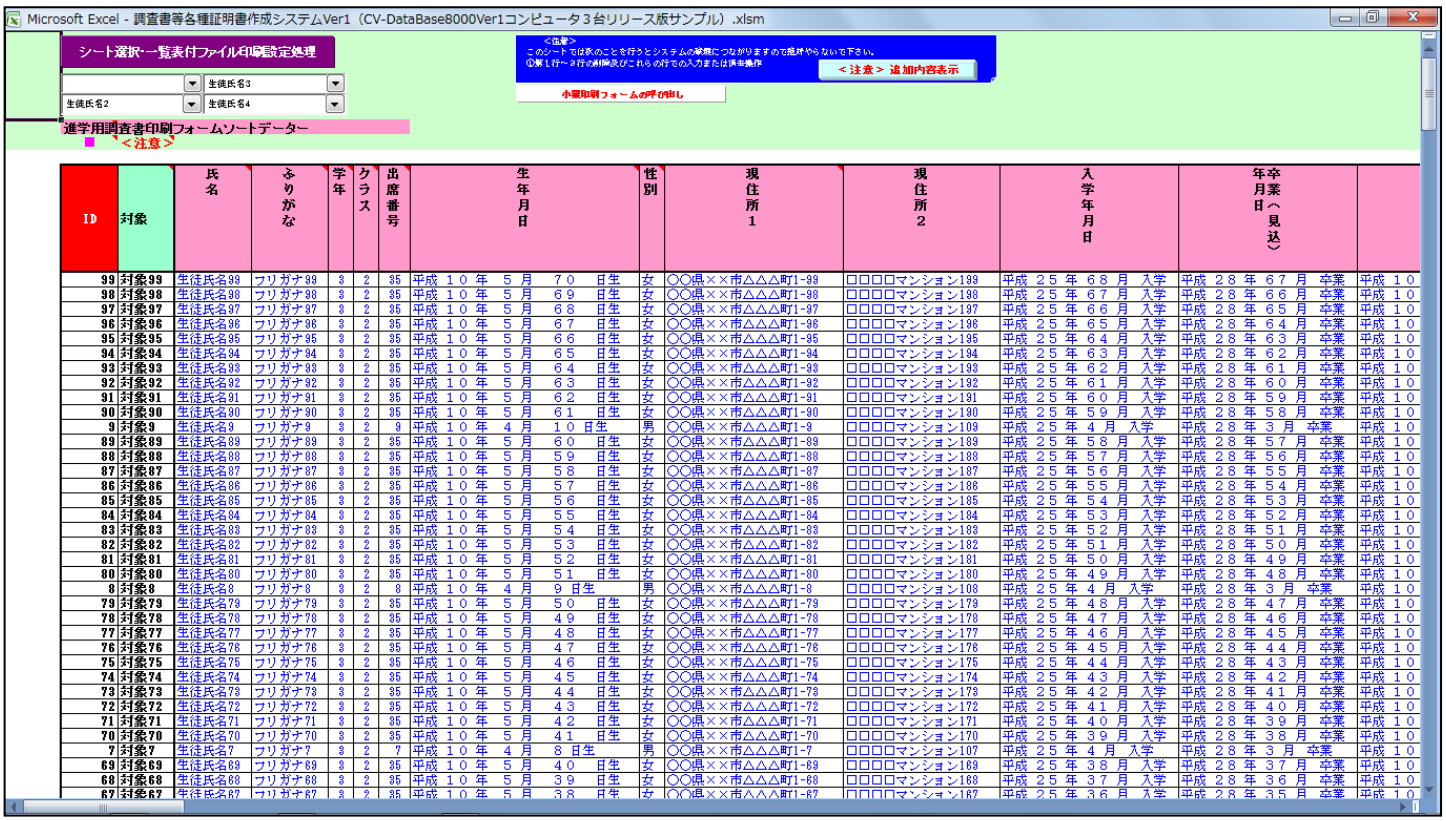
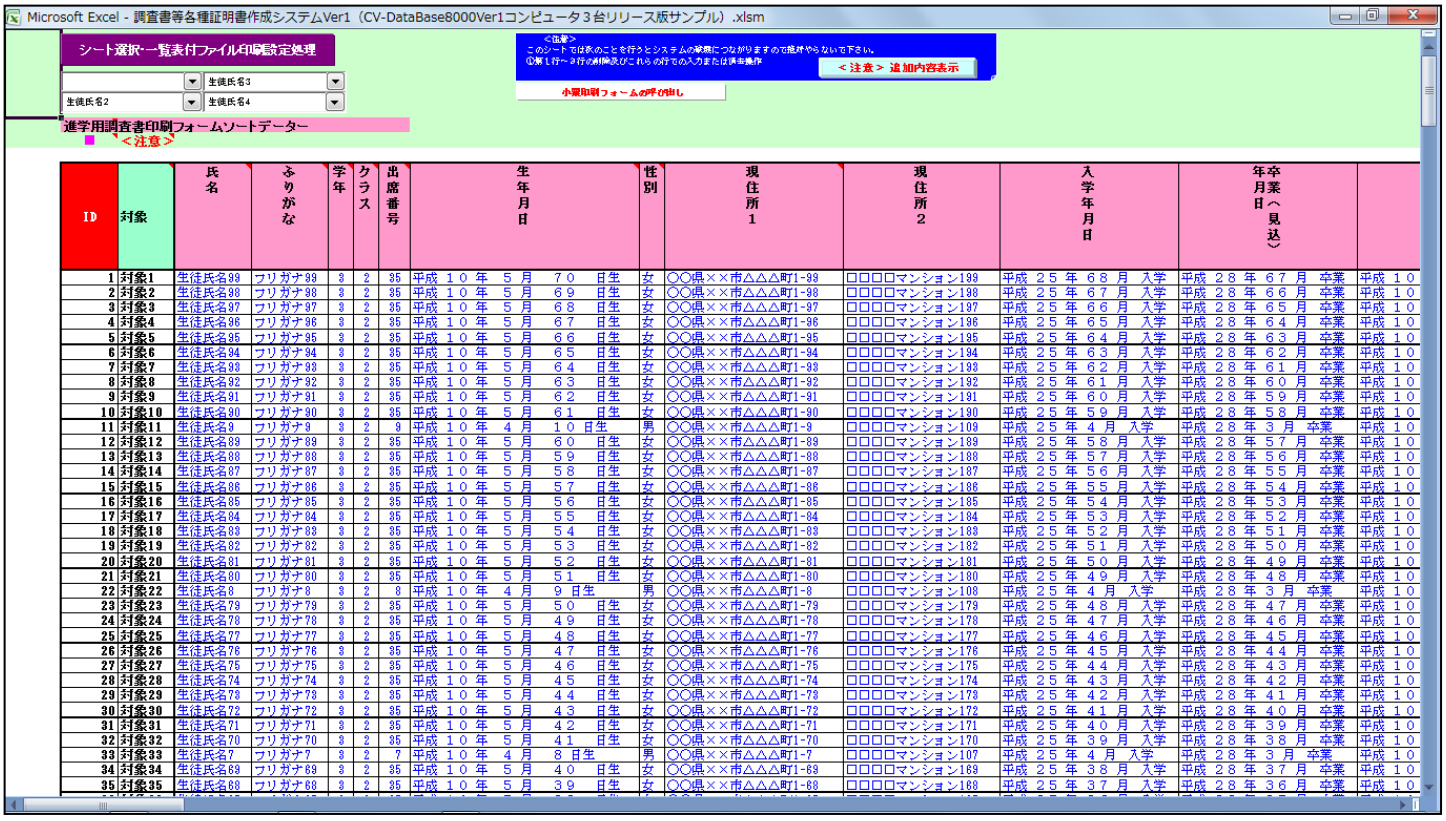


図 F6374



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	
99	対象99	生徒氏名99	フリガナ99	3	2	35	平成１０年　５月　７０　日生	女	○○県××市△△△町1-99	□□□□マンション199	平成２５年６８月　入学	平成２８年６７月　卒業	平成１０
98	対象98	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	35	平成１０年　５月　６９　日生	女	○○県××市△△△町1-98	□□□□マンション198	平成２５年６７月　入学	平成２８年６６月　卒業	平成１０
97	対象97	生徒氏名97	フリガナ97	3	2	35	平成１０年　５月　６８　日生	女	○○県××市△△△町1-97	□□□□マンション197	平成２５年６６月　入学	平成２８年６５月　卒業	平成１０
96	対象96	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	35	平成１０年　５月　６７　日生	女	○○県××市△△△町1-96	□□□□マンション196	平成２５年６５月　入学	平成２８年６４月　卒業	平成１０
95	対象95	生徒氏名95	フリガナ95	3	2	35	平成１０年　５月　６６　日生	女	○○県××市△△△町1-95	□□□□マンション195	平成２５年６４月　入学	平成２８年６３月　卒業	平成１０
94	対象94	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	35	平成１０年　５月　６５　日生	女	○○県××市△△△町1-94	□□□□マンション194	平成２５年６３月　入学	平成２８年６２月　卒業	平成１０
93	対象93	生徒氏名93	フリガナ93	3	2	35	平成１０年　５月　６４　日生	女	○○県××市△△△町1-93	□□□□マンション193	平成２５年６２月　入学	平成２８年６１月　卒業	平成１０
92	対象92	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	35	平成１０年　５月　６３　日生	女	○○県××市△△△町1-92	□□□□マンション192	平成２５年６１月　入学	平成２８年６０月　卒業	平成１０
91	対象91	生徒氏名91	フリガナ91	3	2	35	平成１０年　５月　６２　日生	女	○○県××市△△△町1-91	□□□□マンション191	平成２５年６０月　入学	平成２８年５９月　卒業	平成１０
90	対象90	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	35	平成１０年　５月　６１　日生	女	○○県××市△△△町1-90	□□□□マンション190	平成２５年５９月　入学	平成２８年５８月　卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年　４月　１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成１０
89	対象89	生徒氏名89	フリガナ89	3	2	35	平成１０年　５月　６０　日生	女	○○県××市△△△町1-89	□□□□マンション189	平成２５年５８月　入学	平成２８年５７月　卒業	平成１０
88	対象88	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	35	平成１０年　５月　５９　日生	女	○○県××市△△△町1-88	□□□□マンション188	平成２５年５７月　入学	平成２８年５６月　卒業	平成１０
87	対象87	生徒氏名87	フリガナ87	3	2	35	平成１０年　５月　５８　日生	女	○○県××市△△△町1-87	□□□□マンション187	平成２５年５６月　入学	平成２８年５５月　卒業	平成１０
86	対象86	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	35	平成１０年　５月　５７　日生	女	○○県××市△△△町1-86	□□□□マンション186	平成２５年５５月　入学	平成２８年５４月　卒業	平成１０
85	対象85	生徒氏名85	フリガナ85	3	2	35	平成１０年　５月　５６　日生	女	○○県××市△△△町1-85	□□□□マンション185	平成２５年５４月　入学	平成２８年５３月　卒業	平成１０
84	対象84	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	35	平成１０年　５月　５５　日生	女	○○県××市△△△町1-84	□□□□マンション184	平成２５年５３月　入学	平成２８年５２月　卒業	平成１０
83	対象83	生徒氏名83	フリガナ83	3	2	35	平成１０年　５月　５４　日生	女	○○県××市△△△町1-83	□□□□マンション183	平成２５年５２月　入学	平成２８年５１月　卒業	平成１０
82	対象82	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	35	平成１０年　５月　５３　日生	女	○○県××市△△△町1-82	□□□□マンション182	平成２５年５１月　入学	平成２８年５０月　卒業	平成１０
81	対象81	生徒氏名81	フリガナ81	3	2	35	平成１０年　５月　５２　日生	女	○○県××市△△△町1-81	□□□□マンション181	平成２５年５０月　入学	平成２８年４９月　卒業	平成１０
80	対象80	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	35	平成１０年　５月　５１　日生	女	○○県××市△△△町1-80	□□□□マンション180	平成２５年４９月　入学	平成２８年４８月　卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年　４月　９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成１０
79	対象79	生徒氏名79	フリガナ79	3	2	35	平成１０年　５月　５０　日生	女	○○県××市△△△町1-79	□□□□マンション179	平成２５年４８月　入学	平成２８年４７月　卒業	平成１０
78	対象78	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	35	平成１０年　５月　４９　日生	女	○○県××市△△△町1-78	□□□□マンション178	平成２５年４７月　入学	平成２８年４６月　卒業	平成１０
77	対象77	生徒氏名77	フリガナ77	3	2	35	平成１０年　５月　４８　日生	女	○○県××市△△△町1-77	□□□□マンション177	平成２５年４６月　入学	平成２８年４５月　卒業	平成１０
76	対象76	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	35	平成１０年　５月　４７　日生	女	○○県××市△△△町1-76	□□□□マンション176	平成２５年４５月　入学	平成２８年４４月　卒業	平成１０
75	対象75	生徒氏名75	フリガナ75	3	2	35	平成１０年　５月　４６　日生	女	○○県××市△△△町1-75	□□□□マンション175	平成２５年４４月　入学	平成２８年４３月　卒業	平成１０
74	対象74	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	35	平成１０年　５月　４５　日生	女	○○県××市△△△町1-74	□□□□マンション174	平成２５年４３月　入学	平成２８年４２月　卒業	平成１０
73	対象73	生徒氏名73	フリガナ73	3	2	35	平成１０年　５月　４４　日生	女	○○県××市△△△町1-73	□□□□マンション173	平成２５年４２月　入学	平成２８年４１月　卒業	平成１０
72	対象72	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	35	平成１０年　５月　４３　日生	女	○○県××市△△△町1-72	□□□□マンション172	平成２５年４１月　入学	平成２８年４０月　卒業	平成１０
71	対象71	生徒氏名71	フリガナ71	3	2	35	平成１０年　５月　４２　日生	女	○○県××市△△△町1-71	□□□□マンション171	平成２５年４０月　入学	平成２８年３９月　卒業	平成１０
70	対象70	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	35	平成１０年　５月　４１　日生	女	○○県××市△△△町1-70	□□□□マンション170	平成２５年３９月　入学	平成２８年３８月　卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年　４月　８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成１０
69	対象69	生徒氏名69	フリガナ69	3	2	35	平成１０年　５月　４０　日生	女	○○県××市△△△町1-69	□□□□マンション169	平成２５年３８月　入学	平成２８年３７月　卒業	平成１０
68	対象68	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	35	平成１０年　５月　３９　日生	女	○○県××市△△△町1-68	□□□□マンション168	平成２５年３７月　入学	平成２８年３６月　卒業	平成１０
67	対象67	生徒氏名67	フリガナ67	3	2	35	平成１０年　５月　３８　日生	女	○○県××市△△△町1-67	□□□□マンション167	平成２５年３６月　入学	平成２８年３５月　卒業	平成１０

図 F6375



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名99	フリガナ99	3	2	35	平成１０年　５月　７０　日生	女	○○県××市△△△町1-99	□□□□マンション199	平成２５年６８月　入学	平成２８年６７月　卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	35	平成１０年　５月　６９　日生	女	○○県××市△△△町1-98	□□□□マンション198	平成２５年６７月　入学	平成２８年６６月　卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名97	フリガナ97	3	2	35	平成１０年　５月　６８　日生	女	○○県××市△△△町1-97	□□□□マンション197	平成２５年６６月　入学	平成２８年６５月　卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	35	平成１０年　５月　６７　日生	女	○○県××市△△△町1-96	□□□□マンション196	平成２５年６５月　入学	平成２８年６４月　卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名95	フリガナ95	3	2	35	平成１０年　５月　６６　日生	女	○○県××市△△△町1-95	□□□□マンション195	平成２５年６４月　入学	平成２８年６３月　卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	35	平成１０年　５月　６５　日生	女	○○県××市△△△町1-94	□□□□マンション194	平成２５年６３月　入学	平成２８年６２月　卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名93	フリガナ93	3	2	35	平成１０年　５月　６４　日生	女	○○県××市△△△町1-93	□□□□マンション193	平成２５年６２月　入学	平成２８年６１月　卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	35	平成１０年　５月　６３　日生	女	○○県××市△△△町1-92	□□□□マンション192	平成２５年６１月　入学	平成２８年６０月　卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名91	フリガナ91	3	2	35	平成１０年　５月　６２　日生	女	○○県××市△△△町1-91	□□□□マンション191	平成２５年６０月　入学	平成２８年５９月　卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	35	平成１０年　５月　６１　日生	女	○○県××市△△△町1-90	□□□□マンション190	平成２５年５９月　入学	平成２８年５８月　卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年　４月　１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名89	フリガナ89	3	2	35	平成１０年　５月　６０　日生	女	○○県××市△△△町1-89	□□□□マンション189	平成２５年５８月　入学	平成２８年５７月　卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	35	平成１０年　５月　５９　日生	女	○○県××市△△△町1-88	□□□□マンション188	平成２５年５７月　入学	平成２８年５６月　卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名87	フリガナ87	3	2	35	平成１０年　５月　５８　日生	女	○○県××市△△△町1-87	□□□□マンション187	平成２５年５６月　入学	平成２８年５５月　卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	35	平成１０年　５月　５７　日生	女	○○県××市△△△町1-86	□□□□マンション186	平成２５年５５月　入学	平成２８年５４月　卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名85	フリガナ85	3	2	35	平成１０年　５月　５６　日生	女	○○県××市△△△町1-85	□□□□マンション185	平成２５年５４月　入学	平成２８年５３月　卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	35	平成１０年　５月　５５　日生	女	○○県××市△△△町1-84	□□□□マンション184	平成２５年５３月　入学	平成２８年５２月　卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名83	フリガナ83	3	2	35	平成１０年　５月　５４　日生	女	○○県××市△△△町1-83	□□□□マンション183	平成２５年５２月　入学	平成２８年５１月　卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	35	平成１０年　５月　５３　日生	女	○○県××市△△△町1-82	□□□□マンション182	平成２５年５１月　入学	平成２８年５０月　卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名81	フリガナ81	3	2	35	平成１０年　５月　５２　日生	女	○○県××市△△△町1-81	□□□□マンション181	平成２５年５０月　入学	平成２８年４９月　卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	35	平成１０年　５月　５１　日生	女	○○県××市△△△町1-80	□□□□マンション180	平成２５年４９月　入学	平成２８年４８月　卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年　４月　９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名79	フリガナ79	3	2	35	平成１０年　５月　５０　日生	女	○○県××市△△△町1-79	□□□□マンション179	平成２５年４８月　入学	平成２８年４７月　卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	35	平成１０年　５月　４９　日生	女	○○県××市△△△町1-78	□□□□マンション178	平成２５年４７月　入学	平成２８年４６月　卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名77	フリガナ77	3	2	35	平成１０年　５月　４８　日生	女	○○県××市△△△町1-77	□□□□マンション177	平成２５年４６月　入学	平成２８年４５月　卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	35	平成１０年　５月　４７　日生	女	○○県××市△△△町1-76	□□□□マンション176	平成２５年４５月　入学	平成２８年４４月　卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名75	フリガナ75	3	2	35	平成１０年　５月　４６　日生	女	○○県××市△△△町1-75	□□□□マンション175	平成２５年４４月　入学	平成２８年４３月　卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	35	平成１０年　５月　４５　日生	女	○○県××市△△△町1-74	□□□□マンション174	平成２５年４３月　入学	平成２８年４２月　卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名73	フリガナ73	3	2	35	平成１０年　５月　４４　日生	女	○○県××市△△△町1-73	□□□□マンション173	平成２５年４２月　入学	平成２８年４１月　卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	35	平成１０年　５月　４３　日生	女	○○県××市△△△町1-72	□□□□マンション172	平成２５年４１月　入学	平成２８年４０月　卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名71	フリガナ71	3	2	35	平成１０年　５月　４２　日生	女	○○県××市△△△町1-71	□□□□マンション171	平成２５年４０月　入学	平成２８年３９月　卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	35	平成１０年　５月　４１　日生	女	○○県××市△△△町1-70	□□□□マンション170	平成２５年３９月　入学	平成２８年３８月　卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年　４月　８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月　入学	平成２８年３月　卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名69	フリガナ69	3	2	35	平成１０年　５月　４０　日生	女	○○県××市△△△町1-69	□□□□マンション169	平成２５年３８月　入学	平成２８年３７月　卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	35	平成１０年　５月　３９　日生	女	○○県××市△△△町1-68	□□□□マンション168	平成２５年３７月　入学	平成２８年３６月　卒業	平成１０

Bタブ印刷フォーム上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「印刷フォーム」シートに対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表を見易くするために、５行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「印刷フォーム 1」～「印刷フォーム 30」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表を見易くするために、5 行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

ユーザーフォーム「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理」を呼び出し、タブ「Page2（印刷フォーム)」を選択すると次の図 F6376 の画面となります。このタブには、チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 が配置されております。ただし、デフォルトのチェックボックス名は印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 となっていますが、デフォルト名の「印刷フォーム 1」～「印刷フォーム 30」シート名を変更した場合、変更したシート名のチェックボックス名になっております。

図 F6376 ではデフォルト名の「印刷フォーム 1」～「印刷フォーム 16」シート名が変更されており、左側の上から 1 番目から１５番までと右側の上から 1 番目のチェックボックス名も変更されております。

図 F6376

例えば、上の図 F6376 のチェックボックス

にチェックを入れ、

とし、

次の図 F6377 のように設定し、図 F6377 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」が開始され、途中図 F6378 のユーザーフォーム表示された後、更に図 6379 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」が完了します。選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理前のシート「印刷フォーム 17」の表データーが「対象」の降順にソートされている状況が下の図 F6380 のようになっていた場合、選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理後の状況はその下の図 F6381 のようになります。

図 F6377

図 F6378

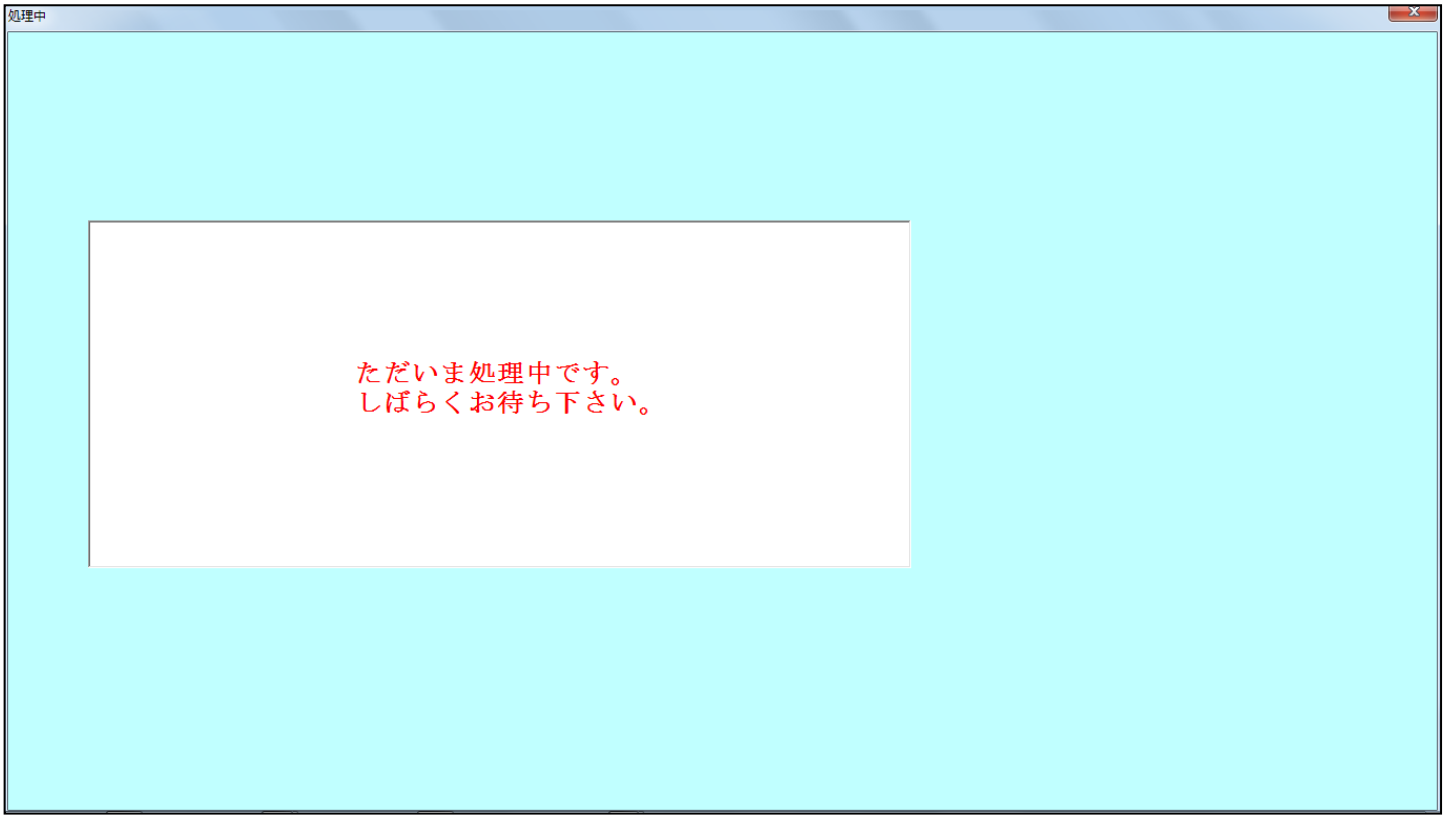


図 F6379

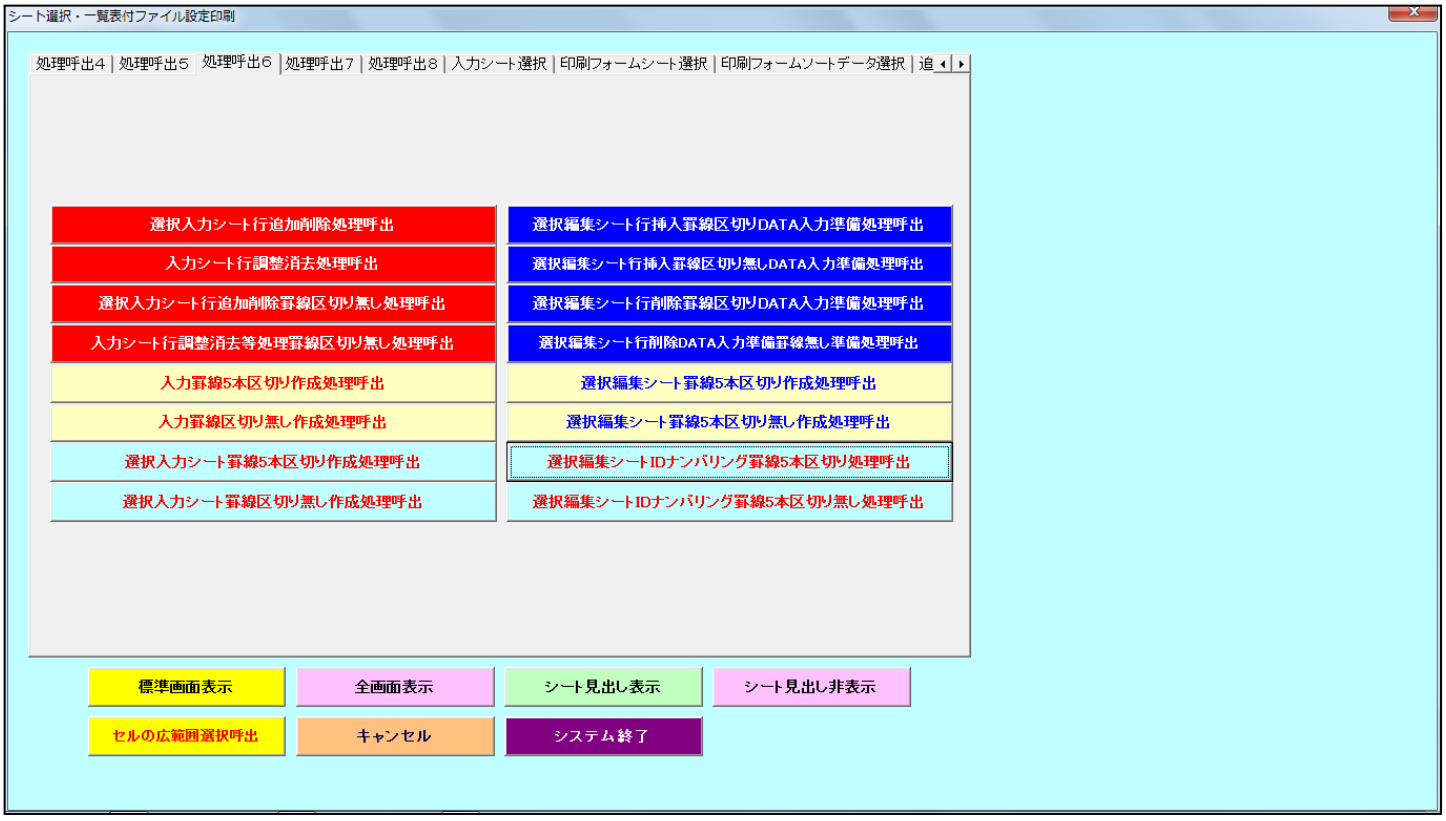
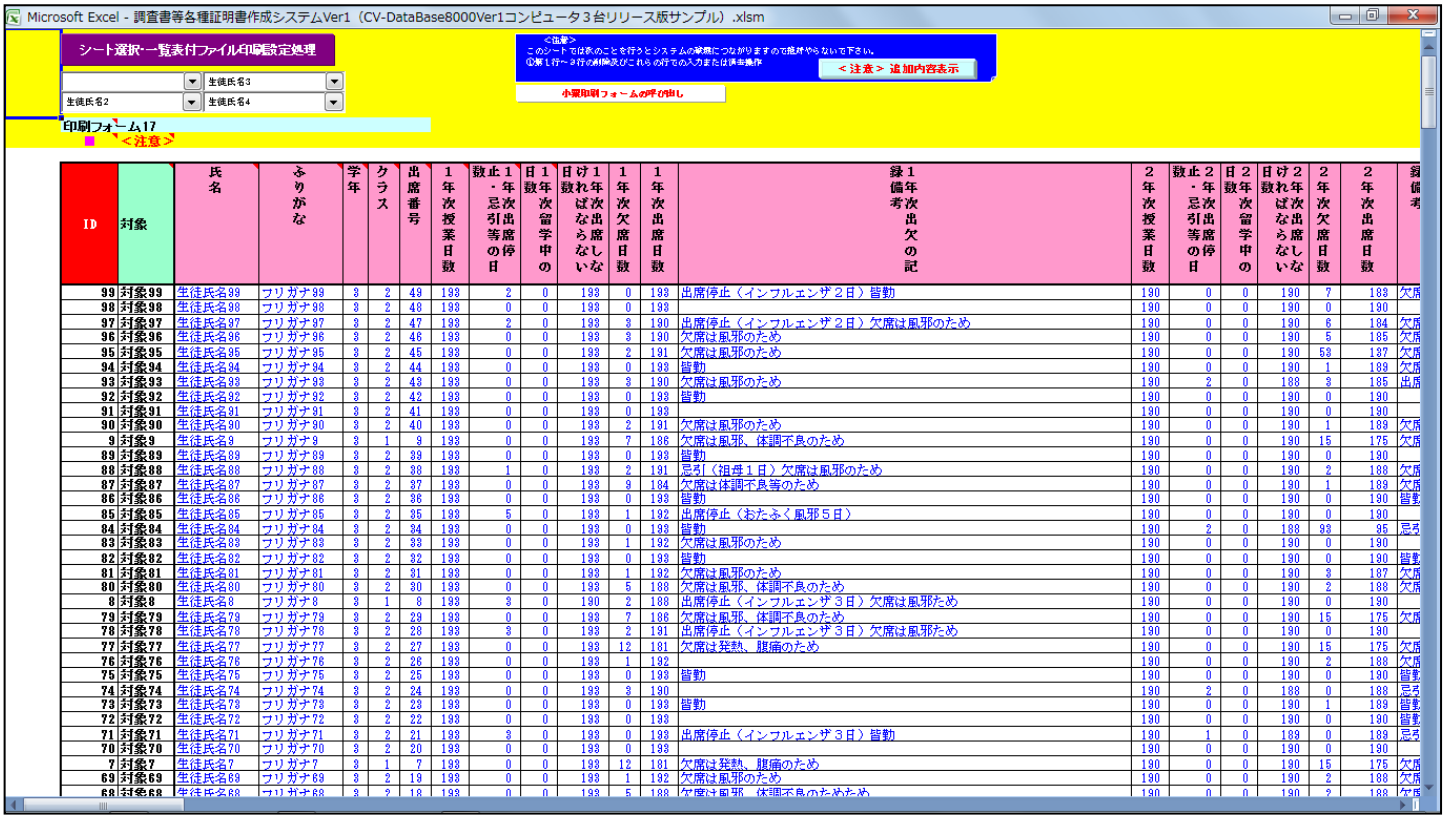
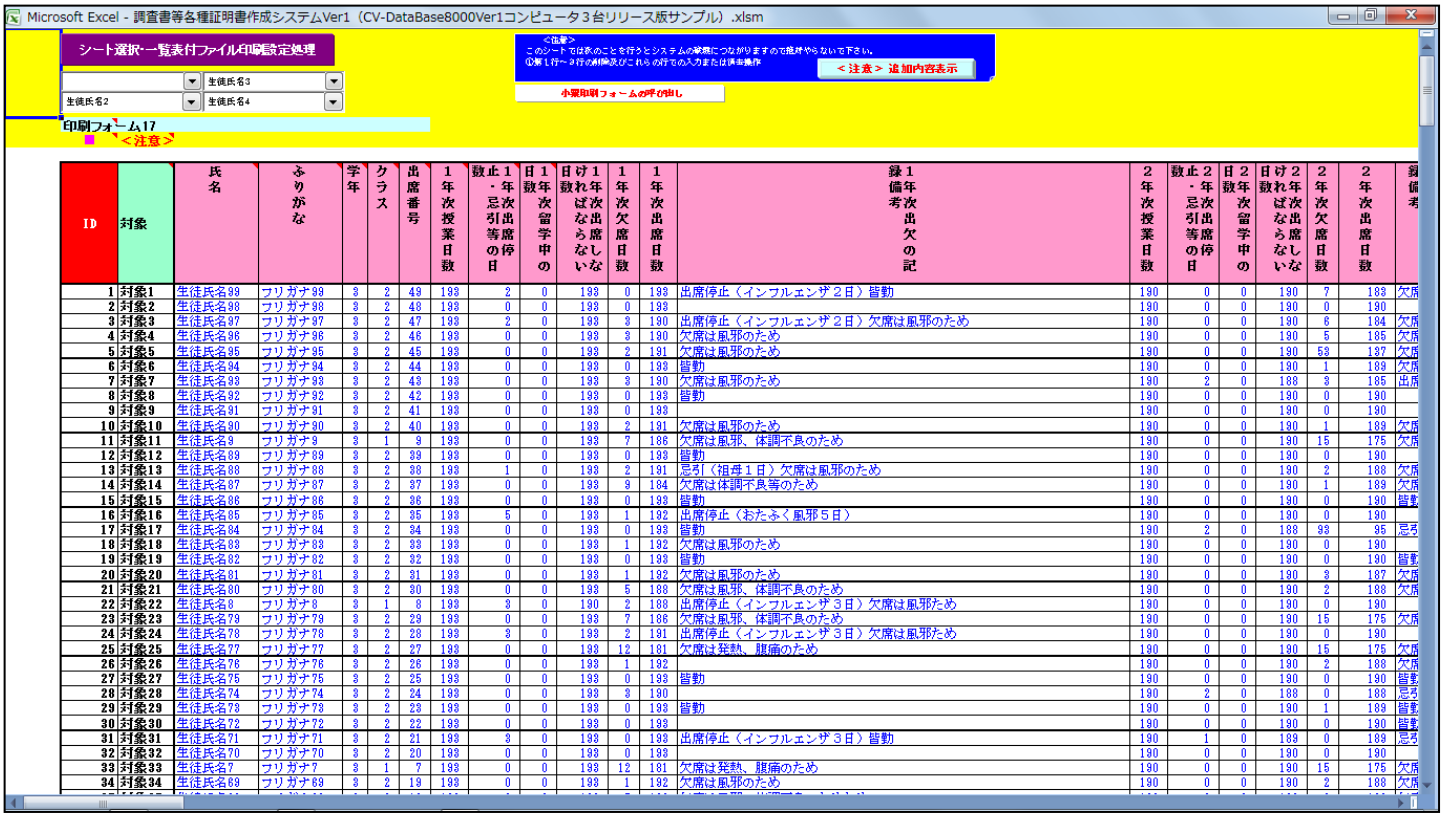


図 F6380



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次忌引等の出席停止の日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次忌引等の出席停止の日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	記録備考
99	対象99	生徒氏名99	フリガナ99	3	2	49	193	2	0	193	0	193	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
98	対象98	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	48	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
97	対象97	生徒氏名97	フリガナ97	3	2	47	193	2	0	193	3	190	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
96	対象96	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	46	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
95	対象95	生徒氏名95	フリガナ95	3	2	45	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
94	対象94	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	44	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
93	対象93	生徒氏名93	フリガナ93	3	2	43	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
92	対象92	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	42	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
91	対象91	生徒氏名91	フリガナ91	3	2	41	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
90	対象90	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	40	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
89	対象89	生徒氏名89	フリガナ89	3	2	39	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
88	対象88	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	38	193	1	0	193	2	191	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
87	対象87	生徒氏名87	フリガナ87	3	2	37	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
86	対象86	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	36	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
85	対象85	生徒氏名85	フリガナ85	3	2	35	193	5	0	193	1	192	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
84	対象84	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	34	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
83	対象83	生徒氏名83	フリガナ83	3	2	33	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
82	対象82	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	32	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
81	対象81	生徒氏名81	フリガナ81	3	2	31	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
80	対象80	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	30	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
79	対象79	生徒氏名79	フリガナ79	3	2	29	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
78	対象78	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	28	193	3	0	193	2	191	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
77	対象77	生徒氏名77	フリガナ77	3	2	27	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
76	対象76	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	26	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
75	対象75	生徒氏名75	フリガナ75	3	2	25	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
74	対象74	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	24	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
73	対象73	生徒氏名73	フリガナ73	3	2	23	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
72	対象72	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	22	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
71	対象71	生徒氏名71	フリガナ71	3	2	21	193	3	0	193	0	193	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
70	対象70	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	20	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
69	対象69	生徒氏名69	フリガナ69	3	2	19	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
68	対象68	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	18	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席

図 F6381



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次忌引等の出席停止の日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次忌引等の出席停止の日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	記録備考
1	対象1	生徒氏名99	フリガナ99	3	2	49	193	2	0	193	0	193	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
2	対象2	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	48	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
3	対象3	生徒氏名97	フリガナ97	3	2	47	193	2	0	193	3	190	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
4	対象4	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	46	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
5	対象5	生徒氏名95	フリガナ95	3	2	45	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
6	対象6	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	44	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
7	対象7	生徒氏名93	フリガナ93	3	2	43	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
8	対象8	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	42	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
9	対象9	生徒氏名91	フリガナ91	3	2	41	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
10	対象10	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	40	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
11	対象11	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
12	対象12	生徒氏名89	フリガナ89	3	2	39	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
13	対象13	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	38	193	1	0	193	2	191	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
14	対象14	生徒氏名87	フリガナ87	3	2	37	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
15	対象15	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	36	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
16	対象16	生徒氏名85	フリガナ85	3	2	35	193	5	0	193	1	192	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
17	対象17	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	34	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
18	対象18	生徒氏名83	フリガナ83	3	2	33	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
19	対象19	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	32	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
20	対象20	生徒氏名81	フリガナ81	3	2	31	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
21	対象21	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	30	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
22	対象22	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
23	対象23	生徒氏名79	フリガナ79	3	2	29	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
24	対象24	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	28	193	3	0	193	2	191	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
25	対象25	生徒氏名77	フリガナ77	3	2	27	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
26	対象26	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	26	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
27	対象27	生徒氏名75	フリガナ75	3	2	25	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
28	対象28	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	24	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
29	対象29	生徒氏名73	フリガナ73	3	2	23	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
30	対象30	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	22	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
31	対象31	生徒氏名71	フリガナ71	3	2	21	193	3	0	193	0	193	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
32	対象32	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	20	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
33	対象33	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
34	対象34	生徒氏名69	フリガナ69	3	2	19	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席

Ｃタブ追加シート 1～30 上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「追加シート 1～30」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表を見易くするために、５行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 による ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理機能

「追加シート」全部で 64 枚作成できます。次の図 F6382 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ Page3(追加シート 1～30)上では図 F6382 の　　で囲まれたセルを通して作成した３０枚の「追加シート」のうち、チェックボックスで選択した「追加シート」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

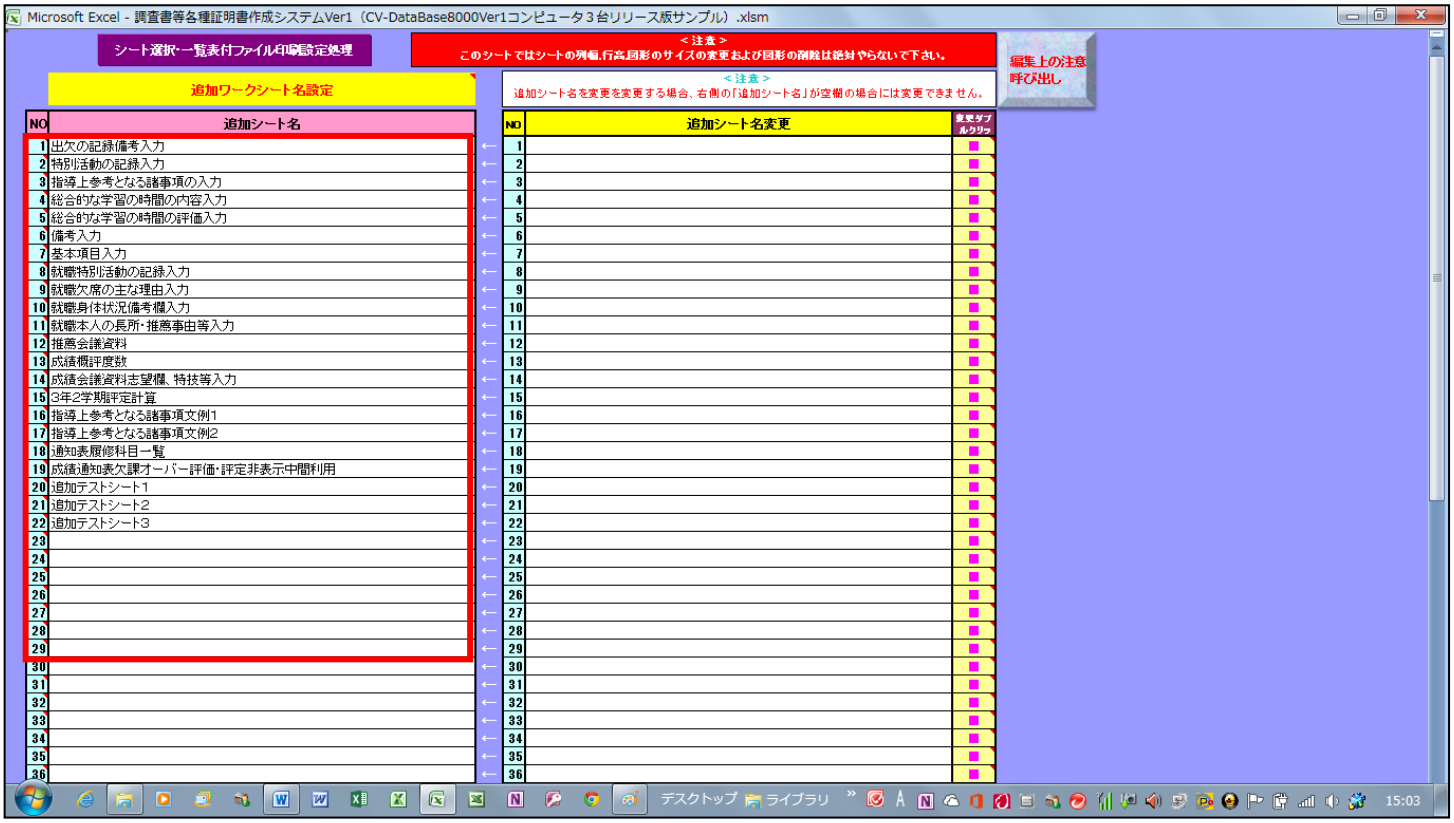
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理機能 d 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6382



ユーザーフォーム「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」を呼び出し、タブ「Page3(追加シート 1～30)」を選択すると、次の図 F6383 の画面となります。

図 F6383

例えば、上の図 F6383 のチェックボックス

☐ 追加テストシート1 にチェックを入れ、

☑ 追加テストシート1 とし、

次の図 F6384 のように設定し、図 F6384 のコマンドボタン 処理実行 をクリックすると「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」が開始され、途中図 F6385 のユーザーフォーム表示された後、図 F6386 のユーザーフォームが表示されたら「選選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」が完了します。選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理前のシート「追加シート１」の表データーが「対象」の降順にソートされている状況が下の図 F6387 のようになっていた場合、選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理後の状況はその下の図 F6388 のようになります。

図 F6384

図 F6385

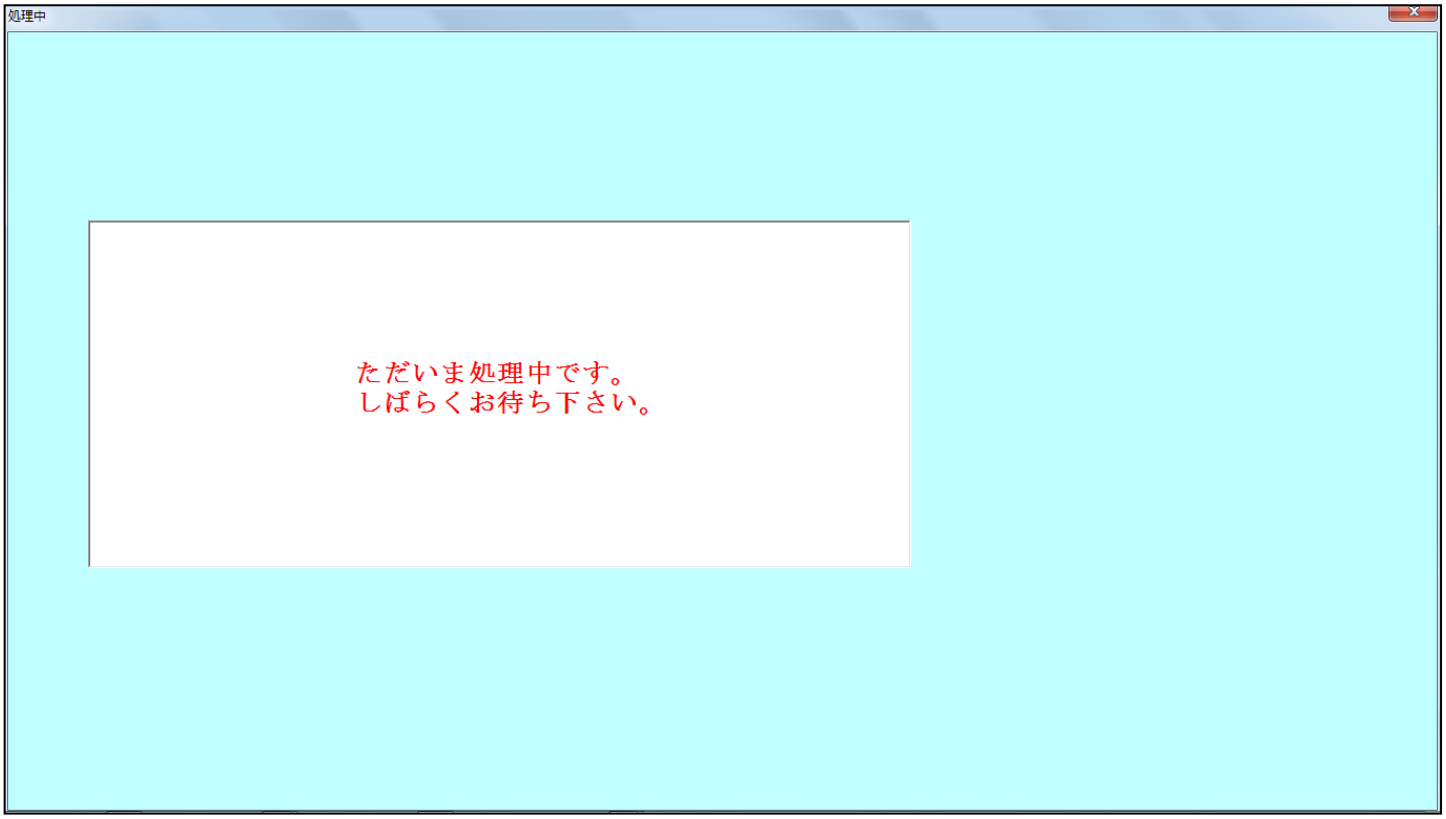


図 F6386

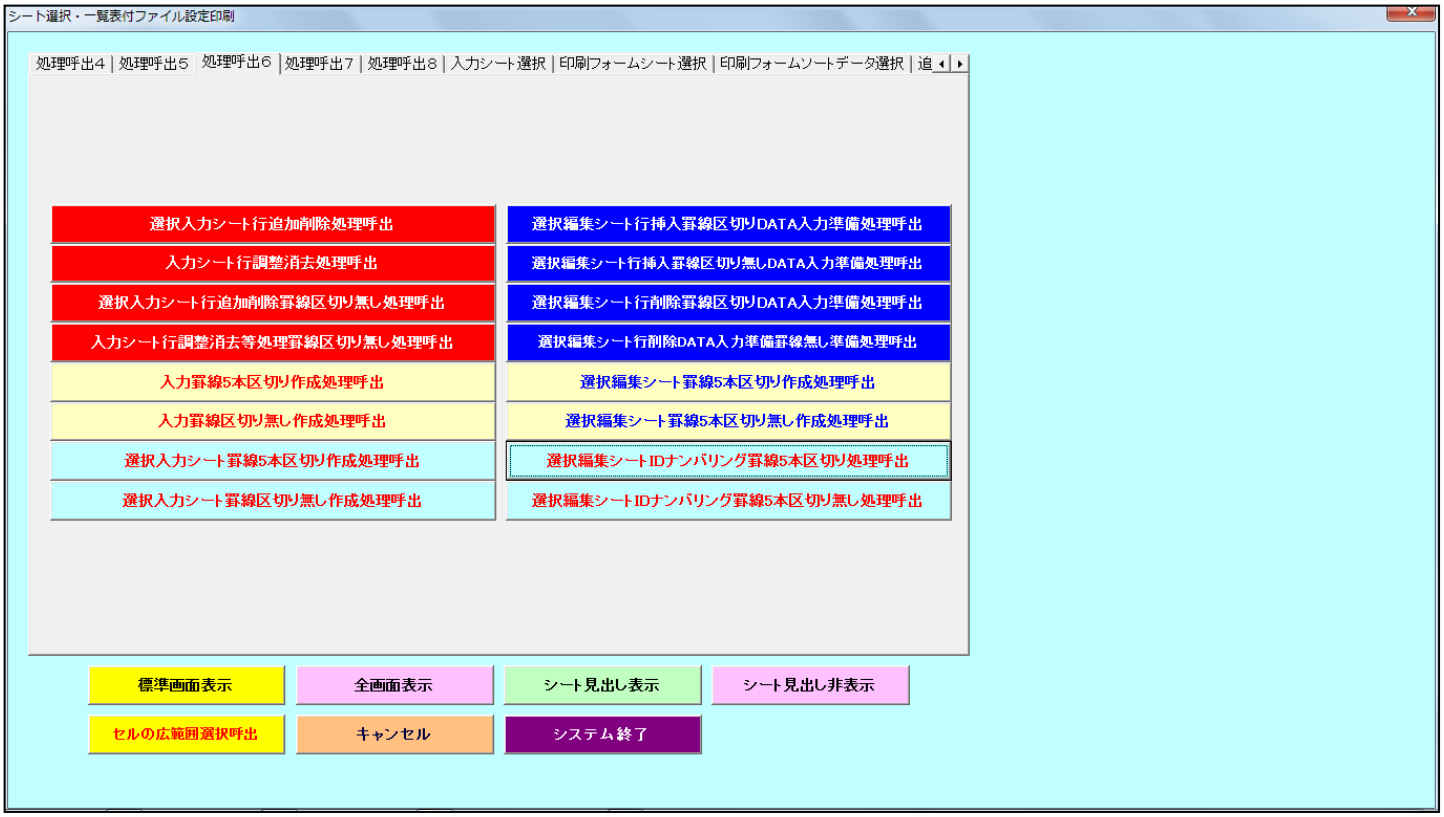
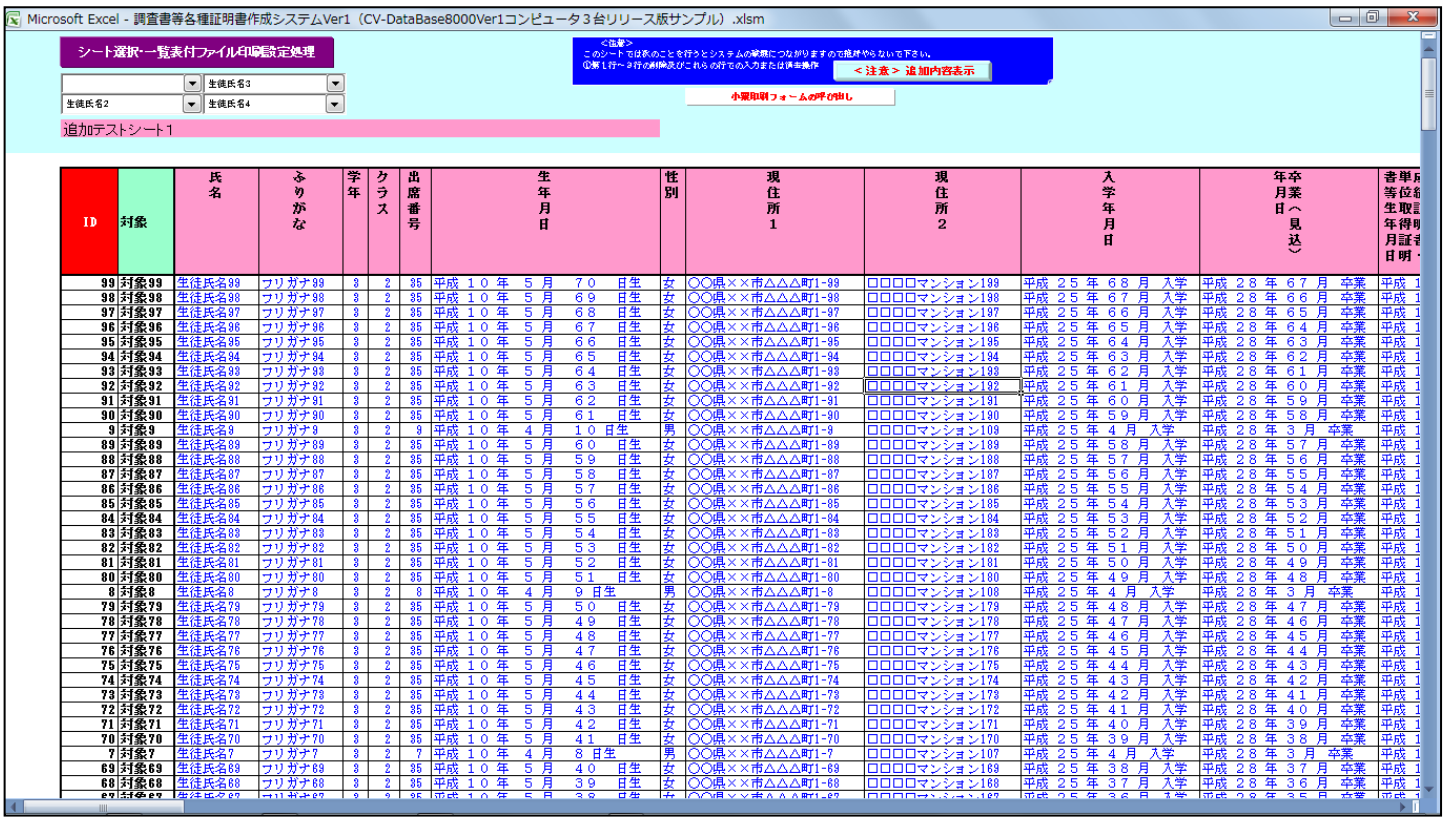
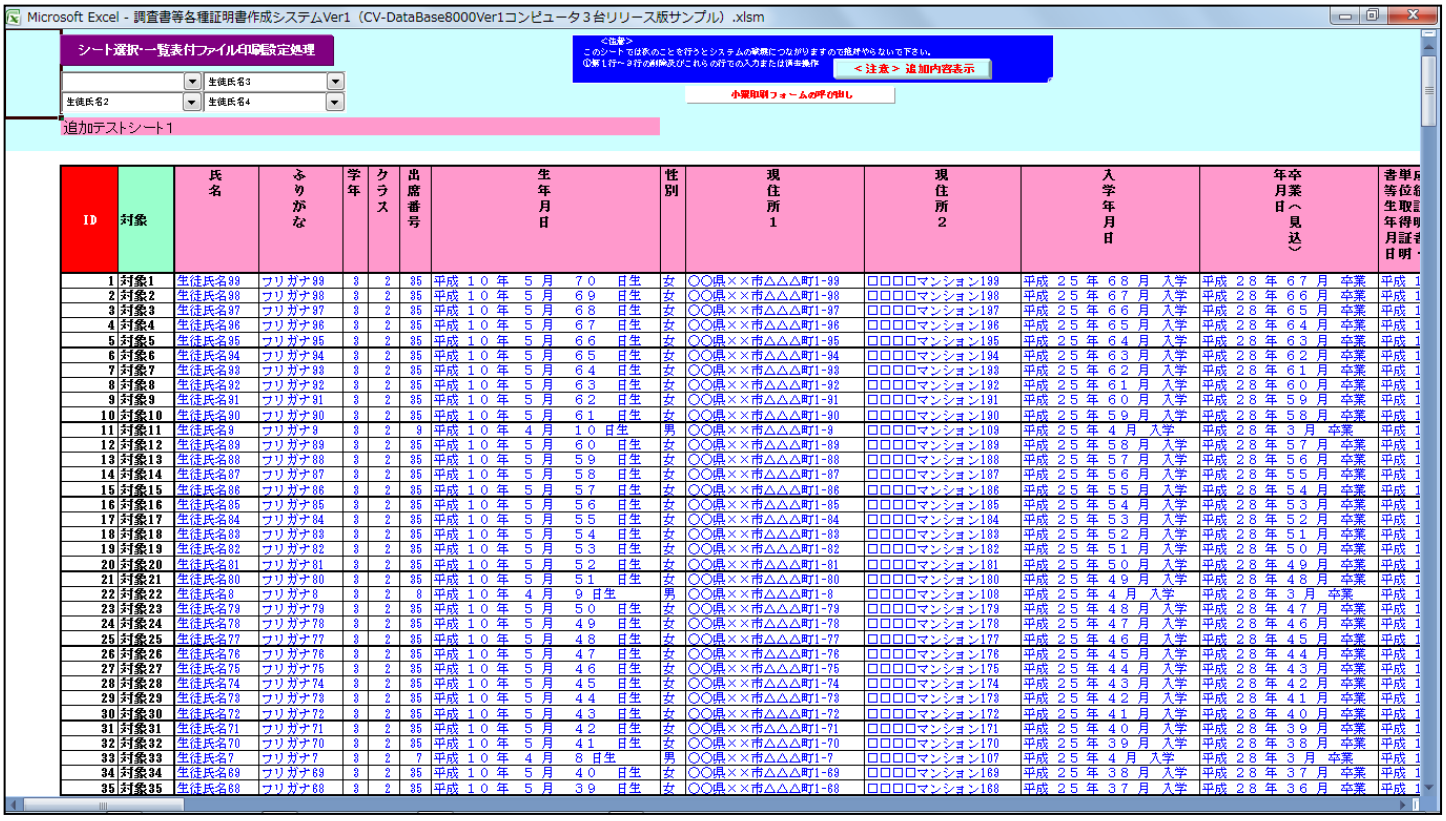


図 F6387



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業年月日（見込）	書単等生年月証明日
99	対象99	生徒氏名99	フリガナ99	3	2	35	平成１０年５月７０日生	女	○○県××市△△△町1-99	□□□□マンション199	平成２５年６８月入学	平成２８年６７月卒業	平成１
98	対象98	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	35	平成１０年５月６９日生	女	○○県××市△△△町1-98	□□□□マンション198	平成２５年６７月入学	平成２８年６６月卒業	平成１
97	対象97	生徒氏名97	フリガナ97	3	2	35	平成１０年５月６８日生	女	○○県××市△△△町1-97	□□□□マンション197	平成２５年６６月入学	平成２８年６５月卒業	平成１
96	対象96	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	35	平成１０年５月６７日生	女	○○県××市△△△町1-96	□□□□マンション196	平成２５年６５月入学	平成２８年６４月卒業	平成１
95	対象95	生徒氏名95	フリガナ95	3	2	35	平成１０年５月６６日生	女	○○県××市△△△町1-95	□□□□マンション195	平成２５年６４月入学	平成２８年６３月卒業	平成１
94	対象94	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	35	平成１０年５月６５日生	女	○○県××市△△△町1-94	□□□□マンション194	平成２５年６３月入学	平成２８年６２月卒業	平成１
93	対象93	生徒氏名93	フリガナ93	3	2	35	平成１０年５月６４日生	女	○○県××市△△△町1-93	□□□□マンション193	平成２５年６２月入学	平成２８年６１月卒業	平成１
92	対象92	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	35	平成１０年５月６３日生	女	○○県××市△△△町1-92	□□□□マンション192	平成２５年６１月入学	平成２８年６０月卒業	平成１
91	対象91	生徒氏名91	フリガナ91	3	2	35	平成１０年５月６２日生	女	○○県××市△△△町1-91	□□□□マンション191	平成２５年６０月入学	平成２８年５９月卒業	平成１
90	対象90	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	35	平成１０年５月６１日生	女	○○県××市△△△町1-90	□□□□マンション190	平成２５年５９月入学	平成２８年５８月卒業	平成１
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
89	対象89	生徒氏名89	フリガナ89	3	2	35	平成１０年５月６０日生	女	○○県××市△△△町1-89	□□□□マンション189	平成２５年５８月入学	平成２８年５７月卒業	平成１
88	対象88	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	35	平成１０年５月５９日生	女	○○県××市△△△町1-88	□□□□マンション188	平成２５年５７月入学	平成２８年５６月卒業	平成１
87	対象87	生徒氏名87	フリガナ87	3	2	35	平成１０年５月５８日生	女	○○県××市△△△町1-87	□□□□マンション187	平成２５年５６月入学	平成２８年５５月卒業	平成１
86	対象86	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	35	平成１０年５月５７日生	女	○○県××市△△△町1-86	□□□□マンション186	平成２５年５５月入学	平成２８年５４月卒業	平成１
85	対象85	生徒氏名85	フリガナ85	3	2	35	平成１０年５月５６日生	女	○○県××市△△△町1-85	□□□□マンション185	平成２５年５４月入学	平成２８年５３月卒業	平成１
84	対象84	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	35	平成１０年５月５５日生	女	○○県××市△△△町1-84	□□□□マンション184	平成２５年５３月入学	平成２８年５２月卒業	平成１
83	対象83	生徒氏名83	フリガナ83	3	2	35	平成１０年５月５４日生	女	○○県××市△△△町1-83	□□□□マンション183	平成２５年５２月入学	平成２８年５１月卒業	平成１
82	対象82	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	35	平成１０年５月５３日生	女	○○県××市△△△町1-82	□□□□マンション182	平成２５年５１月入学	平成２８年５０月卒業	平成１
81	対象81	生徒氏名81	フリガナ81	3	2	35	平成１０年５月５２日生	女	○○県××市△△△町1-81	□□□□マンション181	平成２５年５０月入学	平成２８年４９月卒業	平成１
80	対象80	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	35	平成１０年５月５１日生	女	○○県××市△△△町1-80	□□□□マンション180	平成２５年４９月入学	平成２８年４８月卒業	平成１
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
79	対象79	生徒氏名79	フリガナ79	3	2	35	平成１０年５月５０日生	女	○○県××市△△△町1-79	□□□□マンション179	平成２５年４８月入学	平成２８年４７月卒業	平成１
78	対象78	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	35	平成１０年５月４９日生	女	○○県××市△△△町1-78	□□□□マンション178	平成２５年４７月入学	平成２８年４６月卒業	平成１
77	対象77	生徒氏名77	フリガナ77	3	2	35	平成１０年５月４８日生	女	○○県××市△△△町1-77	□□□□マンション177	平成２５年４６月入学	平成２８年４５月卒業	平成１
76	対象76	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	35	平成１０年５月４７日生	女	○○県××市△△△町1-76	□□□□マンション176	平成２５年４５月入学	平成２８年４４月卒業	平成１
75	対象75	生徒氏名75	フリガナ75	3	2	35	平成１０年５月４６日生	女	○○県××市△△△町1-75	□□□□マンション175	平成２５年４４月入学	平成２８年４３月卒業	平成１
74	対象74	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	35	平成１０年５月４５日生	女	○○県××市△△△町1-74	□□□□マンション174	平成２５年４３月入学	平成２８年４２月卒業	平成１
73	対象73	生徒氏名73	フリガナ73	3	2	35	平成１０年５月４４日生	女	○○県××市△△△町1-73	□□□□マンション173	平成２５年４２月入学	平成２８年４１月卒業	平成１
72	対象72	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	35	平成１０年５月４３日生	女	○○県××市△△△町1-72	□□□□マンション172	平成２５年４１月入学	平成２８年４０月卒業	平成１
71	対象71	生徒氏名71	フリガナ71	3	2	35	平成１０年５月４２日生	女	○○県××市△△△町1-71	□□□□マンション171	平成２５年４０月入学	平成２８年３９月卒業	平成１
70	対象70	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	35	平成１０年５月４１日生	女	○○県××市△△△町1-70	□□□□マンション170	平成２５年３９月入学	平成２８年３８月卒業	平成１
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
69	対象69	生徒氏名69	フリガナ69	3	2	35	平成１０年５月４０日生	女	○○県××市△△△町1-69	□□□□マンション169	平成２５年３８月入学	平成２８年３７月卒業	平成１
68	対象68	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	35	平成１０年５月３９日生	女	○○県××市△△△町1-68	□□□□マンション168	平成２５年３７月入学	平成２８年３６月卒業	平成１

図 F6388



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業年月日（見込）	書単等生年月証明日
1	対象1	生徒氏名89	フリガナ89	3	2	35	平成１０年５月７０日生	女	○○県××市△△△町1-99	□□□□マンション199	平成２５年６８月入学	平成２８年６７月卒業	平成１
2	対象2	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	35	平成１０年５月６９日生	女	○○県××市△△△町1-98	□□□□マンション198	平成２５年６７月入学	平成２８年６６月卒業	平成１
3	対象3	生徒氏名87	フリガナ87	3	2	35	平成１０年５月６８日生	女	○○県××市△△△町1-97	□□□□マンション197	平成２５年６６月入学	平成２８年６５月卒業	平成１
4	対象4	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	35	平成１０年５月６７日生	女	○○県××市△△△町1-96	□□□□マンション196	平成２５年６５月入学	平成２８年６４月卒業	平成１
5	対象5	生徒氏名85	フリガナ85	3	2	35	平成１０年５月６６日生	女	○○県××市△△△町1-95	□□□□マンション195	平成２５年６４月入学	平成２８年６３月卒業	平成１
6	対象6	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	35	平成１０年５月６５日生	女	○○県××市△△△町1-94	□□□□マンション194	平成２５年６３月入学	平成２８年６２月卒業	平成１
7	対象7	生徒氏名83	フリガナ83	3	2	35	平成１０年５月６４日生	女	○○県××市△△△町1-93	□□□□マンション193	平成２５年６２月入学	平成２８年６１月卒業	平成１
8	対象8	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	35	平成１０年５月６３日生	女	○○県××市△△△町1-92	□□□□マンション192	平成２５年６１月入学	平成２８年６０月卒業	平成１
9	対象9	生徒氏名81	フリガナ81	3	2	35	平成１０年５月６２日生	女	○○県××市△△△町1-91	□□□□マンション191	平成２５年６０月入学	平成２８年５９月卒業	平成１
10	対象10	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	35	平成１０年５月６１日生	女	○○県××市△△△町1-90	□□□□マンション190	平成２５年５９月入学	平成２８年５８月卒業	平成１
11	対象11	生徒氏名9	フリガナ9	3	2	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
12	対象12	生徒氏名89	フリガナ89	3	2	35	平成１０年５月６０日生	女	○○県××市△△△町1-89	□□□□マンション189	平成２５年５８月入学	平成２８年５７月卒業	平成１
13	対象13	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	35	平成１０年５月５９日生	女	○○県××市△△△町1-88	□□□□マンション188	平成２５年５７月入学	平成２８年５６月卒業	平成１
14	対象14	生徒氏名87	フリガナ87	3	2	35	平成１０年５月５８日生	女	○○県××市△△△町1-87	□□□□マンション187	平成２５年５６月入学	平成２８年５５月卒業	平成１
15	対象15	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	35	平成１０年５月５７日生	女	○○県××市△△△町1-86	□□□□マンション186	平成２５年５５月入学	平成２８年５４月卒業	平成１
16	対象16	生徒氏名85	フリガナ85	3	2	35	平成１０年５月５６日生	女	○○県××市△△△町1-85	□□□□マンション185	平成２５年５４月入学	平成２８年５３月卒業	平成１
17	対象17	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	35	平成１０年５月５５日生	女	○○県××市△△△町1-84	□□□□マンション184	平成２５年５３月入学	平成２８年５２月卒業	平成１
18	対象18	生徒氏名83	フリガナ83	3	2	35	平成１０年５月５４日生	女	○○県××市△△△町1-83	□□□□マンション183	平成２５年５２月入学	平成２８年５１月卒業	平成１
19	対象19	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	35	平成１０年５月５３日生	女	○○県××市△△△町1-82	□□□□マンション182	平成２５年５１月入学	平成２８年５０月卒業	平成１
20	対象20	生徒氏名81	フリガナ81	3	2	35	平成１０年５月５２日生	女	○○県××市△△△町1-81	□□□□マンション181	平成２５年５０月入学	平成２８年４９月卒業	平成１
21	対象21	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	35	平成１０年５月５１日生	女	○○県××市△△△町1-80	□□□□マンション180	平成２５年４９月入学	平成２８年４８月卒業	平成１
22	対象22	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
23	対象23	生徒氏名79	フリガナ79	3	2	35	平成１０年５月５０日生	女	○○県××市△△△町1-79	□□□□マンション179	平成２５年４８月入学	平成２８年４７月卒業	平成１
24	対象24	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	35	平成１０年５月４９日生	女	○○県××市△△△町1-78	□□□□マンション178	平成２５年４７月入学	平成２８年４６月卒業	平成１
25	対象25	生徒氏名77	フリガナ77	3	2	35	平成１０年５月４８日生	女	○○県××市△△△町1-77	□□□□マンション177	平成２５年４６月入学	平成２８年４５月卒業	平成１
26	対象26	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	35	平成１０年５月４７日生	女	○○県××市△△△町1-76	□□□□マンション176	平成２５年４５月入学	平成２８年４４月卒業	平成１
27	対象27	生徒氏名75	フリガナ75	3	2	35	平成１０年５月４６日生	女	○○県××市△△△町1-75	□□□□マンション175	平成２５年４４月入学	平成２８年４３月卒業	平成１
28	対象28	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	35	平成１０年５月４５日生	女	○○県××市△△△町1-74	□□□□マンション174	平成２５年４３月入学	平成２８年４２月卒業	平成１
29	対象29	生徒氏名73	フリガナ73	3	2	35	平成１０年５月４４日生	女	○○県××市△△△町1-73	□□□□マンション173	平成２５年４２月入学	平成２８年４１月卒業	平成１
30	対象30	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	35	平成１０年５月４３日生	女	○○県××市△△△町1-72	□□□□マンション172	平成２５年４１月入学	平成２８年４０月卒業	平成１
31	対象31	生徒氏名71	フリガナ71	3	2	35	平成１０年５月４２日生	女	○○県××市△△△町1-71	□□□□マンション171	平成２５年４０月入学	平成２８年３９月卒業	平成１
32	対象32	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	35	平成１０年５月４１日生	女	○○県××市△△△町1-70	□□□□マンション170	平成２５年３９月入学	平成２８年３８月卒業	平成１
33	対象33	生徒氏名7	フリガナ7	3	2	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
34	対象34	生徒氏名69	フリガナ69	3	2	35	平成１０年５月４０日生	女	○○県××市△△△町1-69	□□□□マンション169	平成２５年３８月入学	平成２８年３７月卒業	平成１
35	対象35	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	35	平成１０年５月３９日生	女	○○県××市△△△町1-68	□□□□マンション168	平成２５年３７月入学	平成２８年３６月卒業	平成１

Ｄタブ追加シート 31～60 上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「追加シート 31～60」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表を見易くするために、５行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 による ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理機能

「追加シート」全部で 64 枚作成できます。次の図 F6389 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ Page4(追加シート 31～60)上では図 F6389 の　　で囲まれたセルを通して作成した３０枚の「追加シート」のうち、チェックボックスで選択した「追加シート」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表を見易くするために、５行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

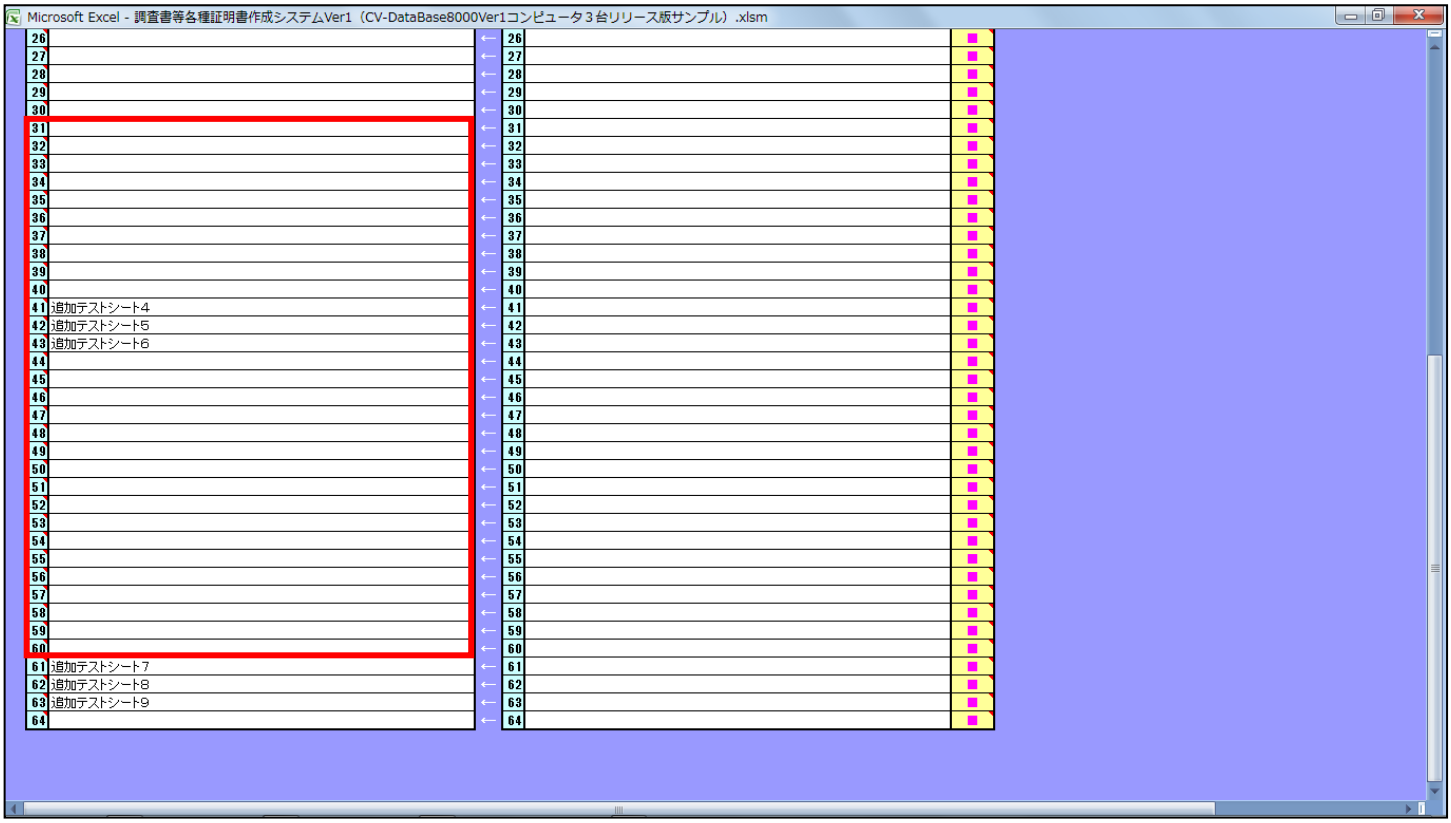
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

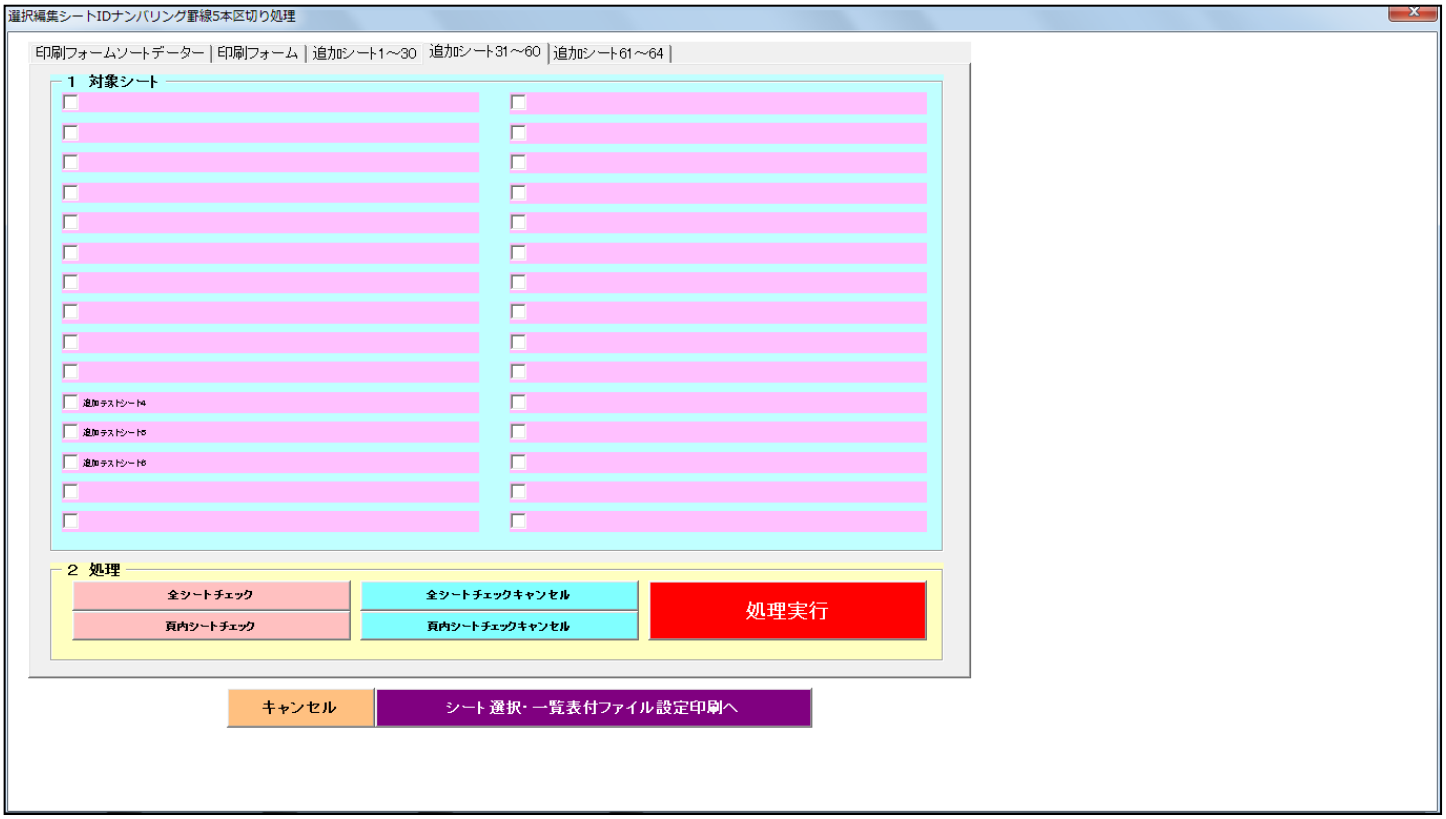
の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6389



ユーザーフォーム「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」を呼び出し、タブ「Page4(追加シート 31～60)」を選択すると、次の図 F6390 の画面となります。

図 F6390



例えば、上の図 F6390 のチェックボックス

にチェックを入れ、

とし、

次の図 F6391 のように設定し、図 F6391 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」が開始され、途中図 F6392 のユーザーフォーム表示された後、図 F6393 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」が完了します。選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理前のシート「追加シート４」の表データーが「対象」の降順にソートされている状況が下の図 F6394 のようになっていた場合、選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理後の状況はその下の図 F6395 のようになります。

図 F6391

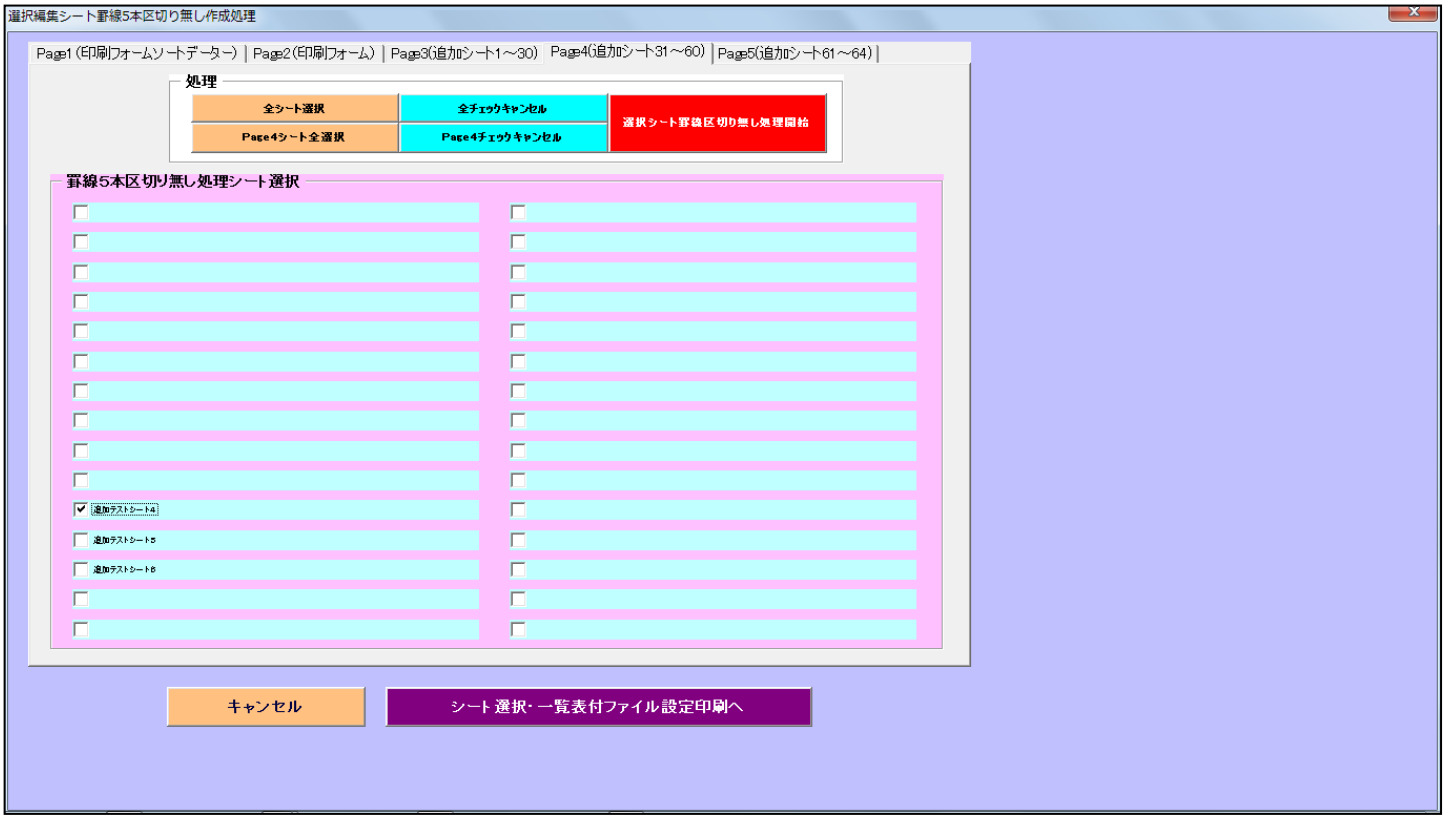


図 F6392

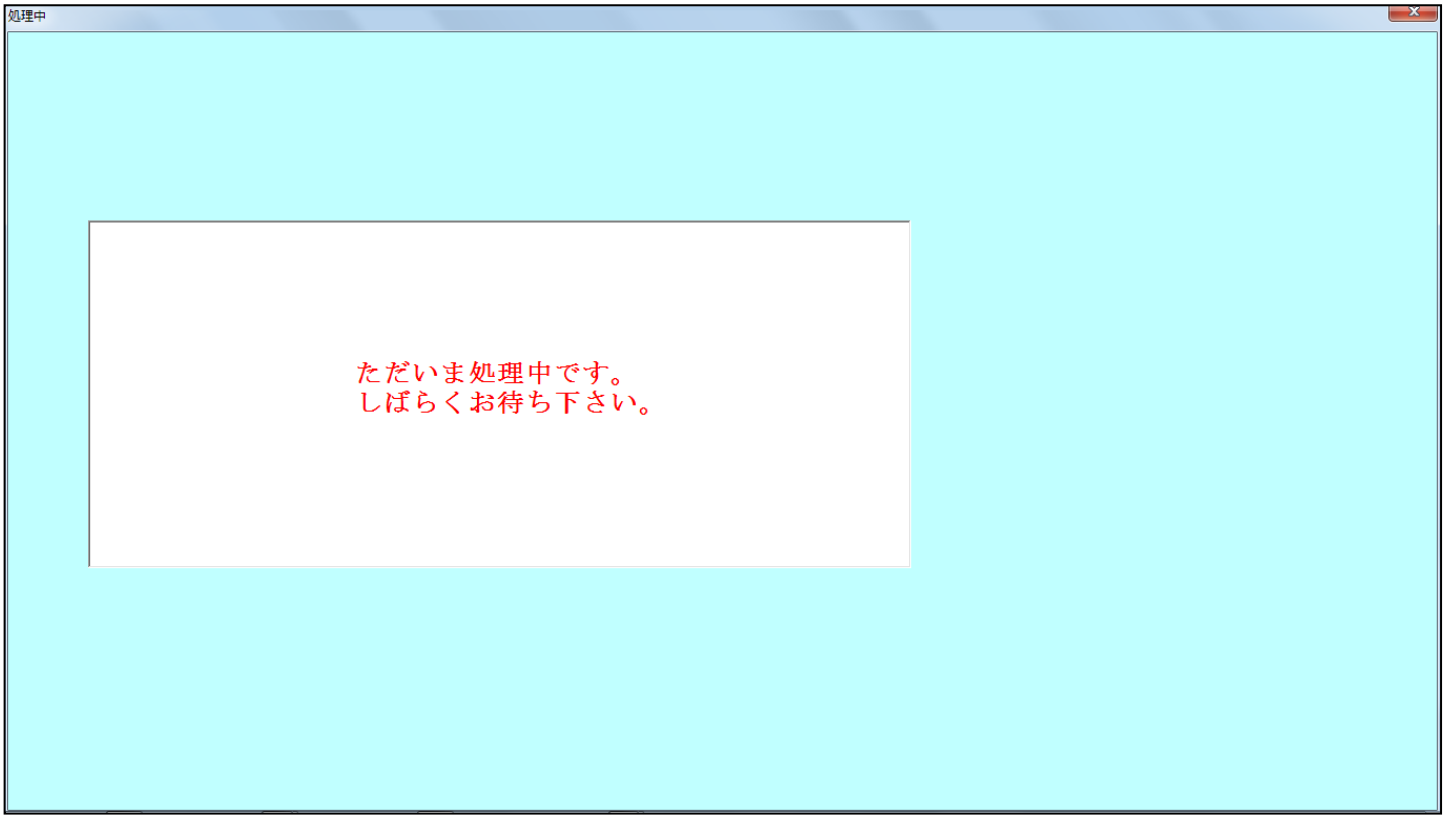
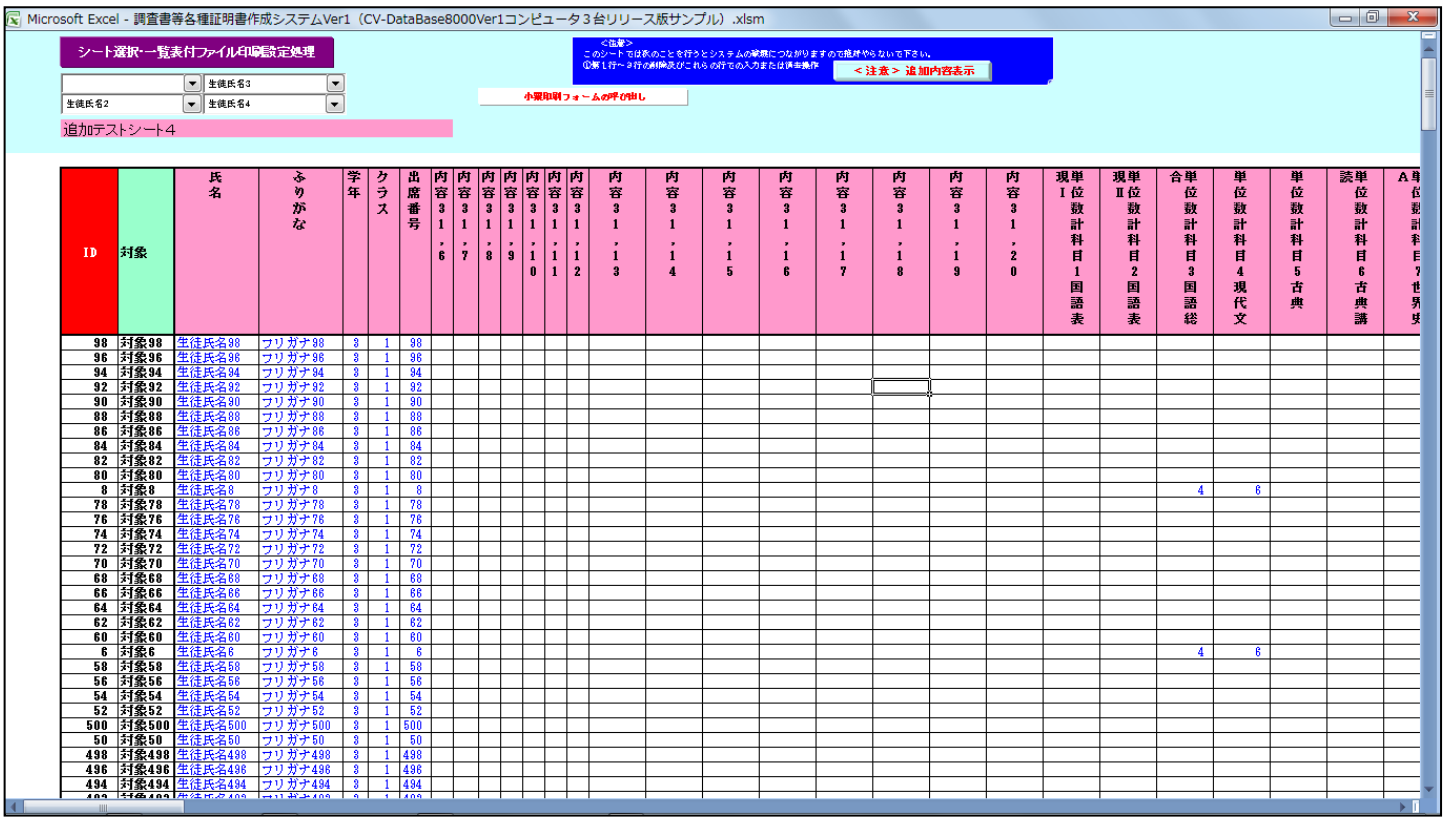


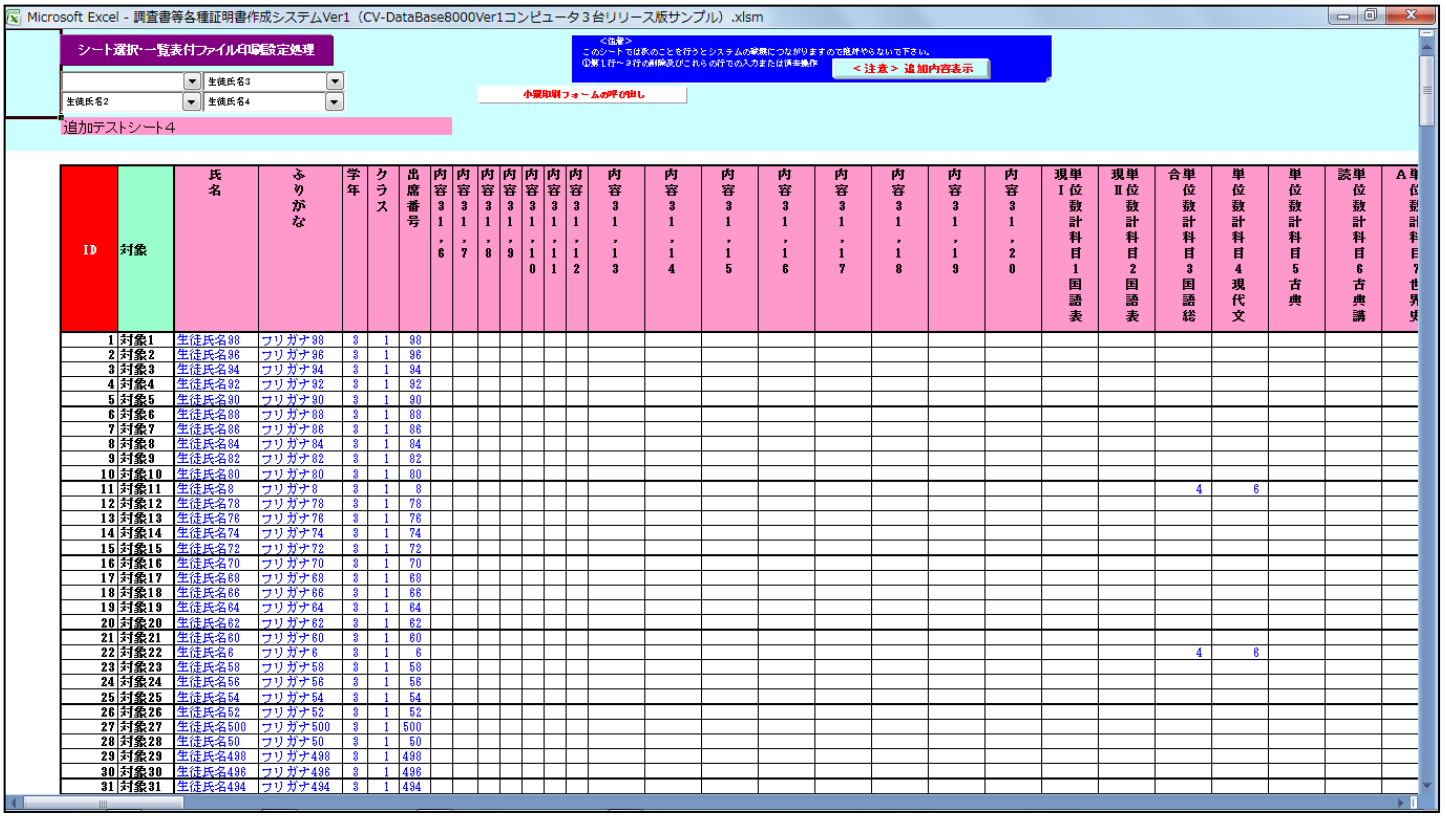
図 F6393

図 F6394



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	内容31,6	内容31,7	内容31,8	内容31,9	内容31,10	内容31,11	内容31,12	内容31,13	内容31,14	内容31,15	内容31,16	内容31,17	内容31,18	内容31,19	内容31,20	現Ⅰ単位数計科目1国語表	現Ⅱ単位数計科目2国語表	合単位数計科目3国語総	単位数計科目4現代文	単位数計科目5古典	読単位数計科目6古典講	A単位数計科目7世界史
98	対象98	生徒氏名98	フリガナ98	3	1	98																					
96	対象96	生徒氏名96	フリガナ96	3	1	96																					
94	対象94	生徒氏名94	フリガナ94	3	1	94																					
92	対象92	生徒氏名92	フリガナ92	3	1	92																					
90	対象90	生徒氏名90	フリガナ90	3	1	90																					
88	対象88	生徒氏名88	フリガナ88	3	1	88																					
86	対象86	生徒氏名86	フリガナ86	3	1	86																					
84	対象84	生徒氏名84	フリガナ84	3	1	84																					
82	対象82	生徒氏名82	フリガナ82	3	1	82																					
80	対象80	生徒氏名80	フリガナ80	3	1	80																					
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		4	6		
78	対象78	生徒氏名78	フリガナ78	3	1	78																					
76	対象76	生徒氏名76	フリガナ76	3	1	76																					
74	対象74	生徒氏名74	フリガナ74	3	1	74																					
72	対象72	生徒氏名72	フリガナ72	3	1	72																					
70	対象70	生徒氏名70	フリガナ70	3	1	70																					
68	対象68	生徒氏名68	フリガナ68	3	1	68																					
66	対象66	生徒氏名66	フリガナ66	3	1	66																					
64	対象64	生徒氏名64	フリガナ64	3	1	64																					
62	対象62	生徒氏名62	フリガナ62	3	1	62																					
60	対象60	生徒氏名60	フリガナ60	3	1	60																					
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4	6		
58	対象58	生徒氏名58	フリガナ58	3	1	58																					
56	対象56	生徒氏名56	フリガナ56	3	1	56																					
54	対象54	生徒氏名54	フリガナ54	3	1	54																					
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	1	52																					
500	対象500	生徒氏名500	フリガナ500	3	1	500																					
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50																					
498	対象498	生徒氏名498	フリガナ498	3	1	498																					
496	対象496	生徒氏名496	フリガナ496	3	1	496																					
494	対象494	生徒氏名494	フリガナ494	3	1	494																					

図 F6395



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	内容31,6	内容31,7	内容31,8	内容31,9	内容31,10	内容31,11	内容31,12	内容31,13	内容31,14	内容31,15	内容31,16	内容31,17	内容31,18	内容31,19	内容31,20	現Ⅰ単位数計科目1国語表	現Ⅱ単位数計科目2国語表	合単位数計科目3国語総	単位数計科目4現代文	単位数計科目5古典	読単位数計科目6古典講	A単位数計科目7世界史
1	対象1	生徒氏名98	フリガナ98	3	1	98																					
2	対象2	生徒氏名96	フリガナ96	3	1	96																					
3	対象3	生徒氏名94	フリガナ94	3	1	94																					
4	対象4	生徒氏名92	フリガナ92	3	1	92																					
5	対象5	生徒氏名90	フリガナ90	3	1	90																					
6	対象6	生徒氏名88	フリガナ88	3	1	88																					
7	対象7	生徒氏名86	フリガナ86	3	1	86																					
8	対象8	生徒氏名84	フリガナ84	3	1	84																					
9	対象9	生徒氏名82	フリガナ82	3	1	82																					
10	対象10	生徒氏名80	フリガナ80	3	1	80																					
11	対象11	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		4	6		
12	対象12	生徒氏名78	フリガナ78	3	1	78																					
13	対象13	生徒氏名76	フリガナ76	3	1	76																					
14	対象14	生徒氏名74	フリガナ74	3	1	74																					
15	対象15	生徒氏名72	フリガナ72	3	1	72																					
16	対象16	生徒氏名70	フリガナ70	3	1	70																					
17	対象17	生徒氏名68	フリガナ68	3	1	68																					
18	対象18	生徒氏名66	フリガナ66	3	1	66																					
19	対象19	生徒氏名64	フリガナ64	3	1	64																					
20	対象20	生徒氏名62	フリガナ62	3	1	62																					
21	対象21	生徒氏名60	フリガナ60	3	1	60																					
22	対象22	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4	6		
23	対象23	生徒氏名58	フリガナ58	3	1	58																					
24	対象24	生徒氏名56	フリガナ56	3	1	56																					
25	対象25	生徒氏名54	フリガナ54	3	1	54																					
26	対象26	生徒氏名52	フリガナ52	3	1	52																					
27	対象27	生徒氏名500	フリガナ500	3	1	500																					
28	対象28	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50																					
29	対象29	生徒氏名498	フリガナ498	3	1	498																					
30	対象30	生徒氏名496	フリガナ496	3	1	496																					
31	対象31	生徒氏名494	フリガナ494	3	1	494																					

Ｅタブ追加シート 61～64 上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「追加シート 61～64」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表を見易くするために、５行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 による ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理機能

「追加シート」は全部で 64 枚作成できます。次の図 F6396 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ Page5(追加シート 61～64)上では図 F6396 の　　で囲まれたセルを通して作成した４枚の「追加シート」のうち、チェックボックスで選択した「追加シート」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表を見易くするために、５行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

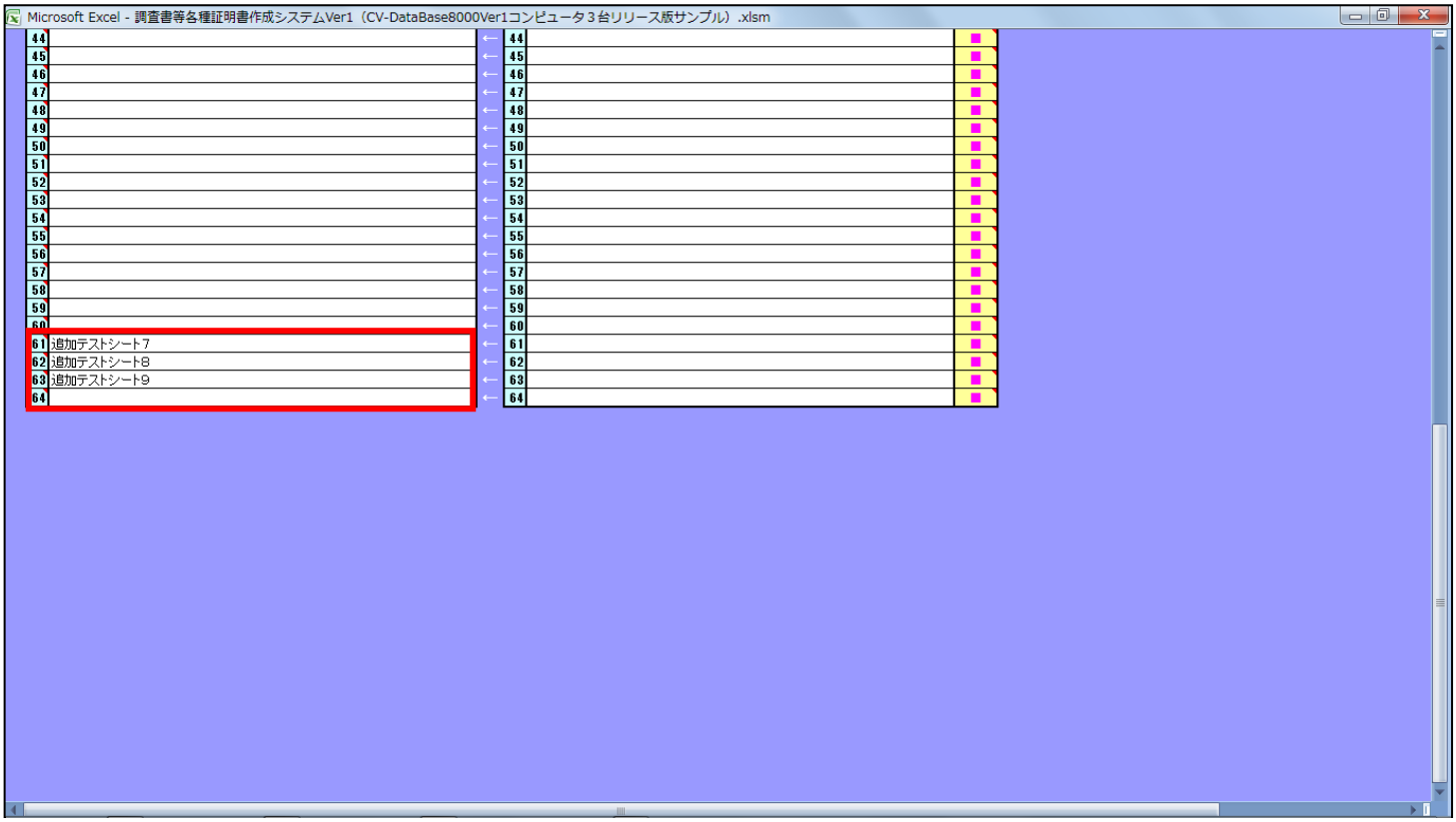
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

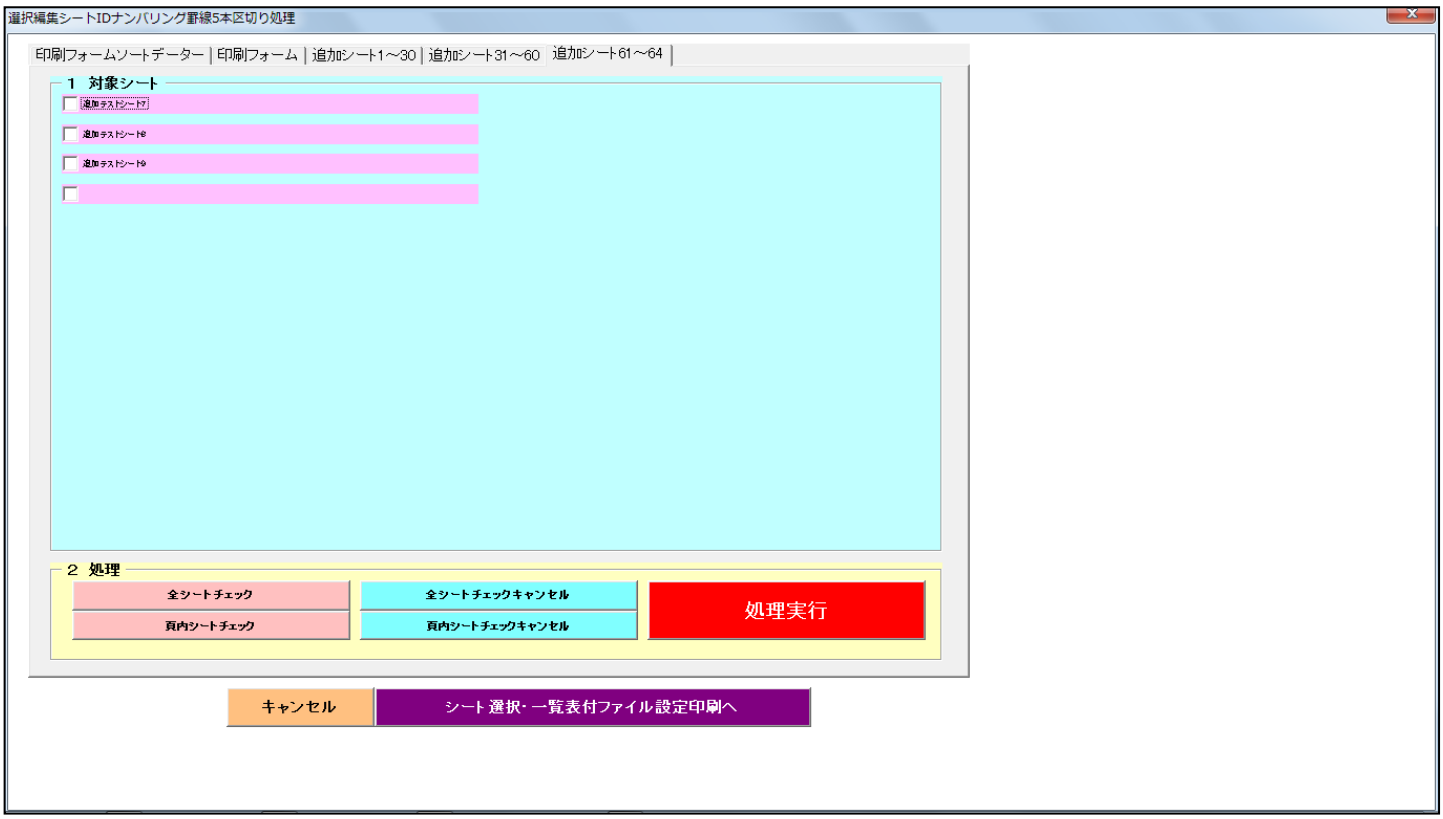
の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6396



ユーザーフォーム「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」を呼び出し、タブ「Page5(追加シート 61～64)」を選択すると、次の図 F6397 の画面となります。

図 F6397



例えば、上の図 F6397 のチェックボックス

にそれぞれチェックを入れ、

とし、

次の図 F6398 のように設定し、図 F6398 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」が開始され、途中図 F6399 のユーザーフォーム表示された後、図 F6400 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」が完了します。選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理前のシート「追加シート４」の表データーが「対象」の降順にソートされている状況が下の図 F6401 のようになっていた場合、選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理後の状況はその下の図 F6402 のようになります。

図 F6398

図 F6399

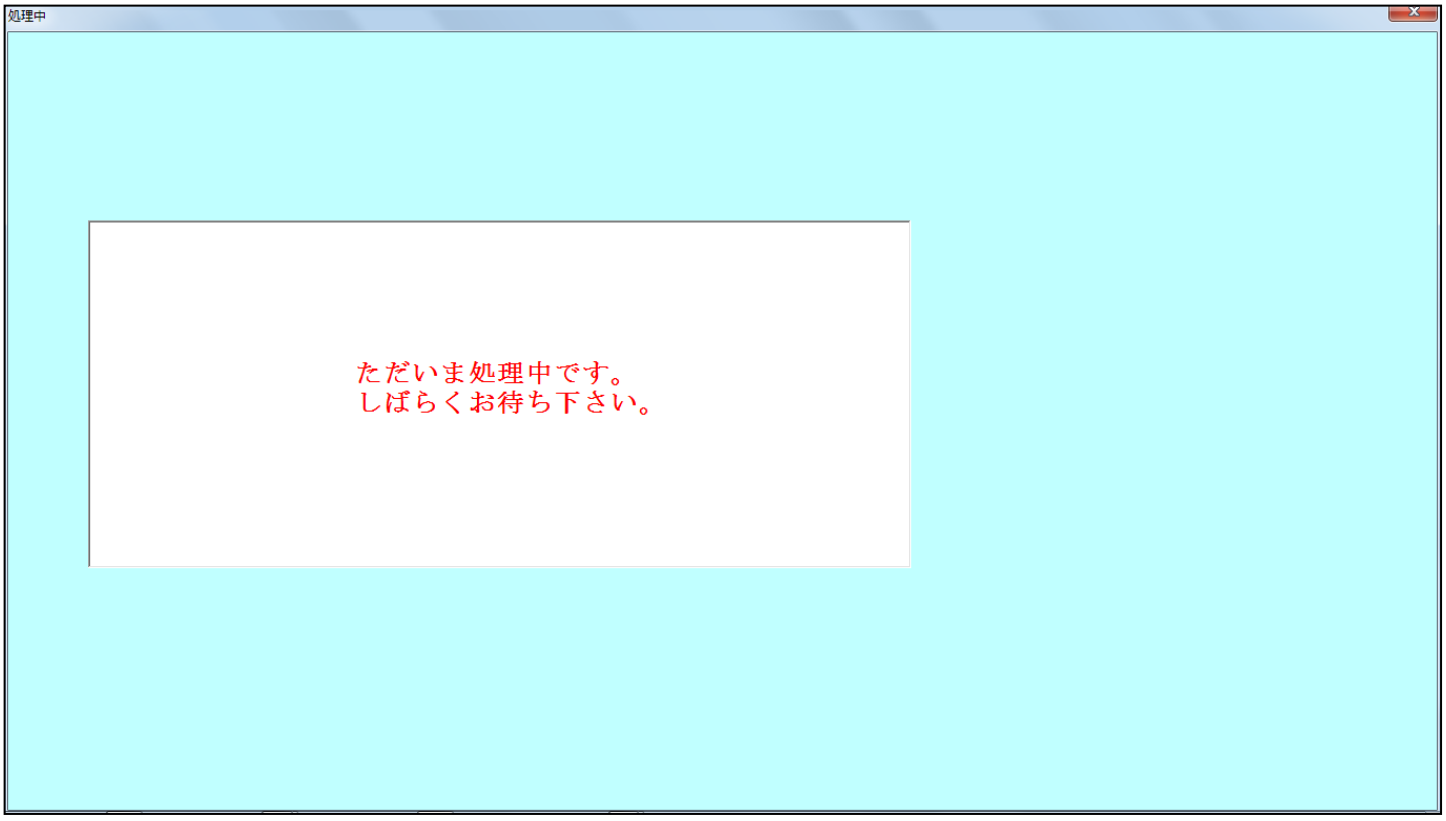
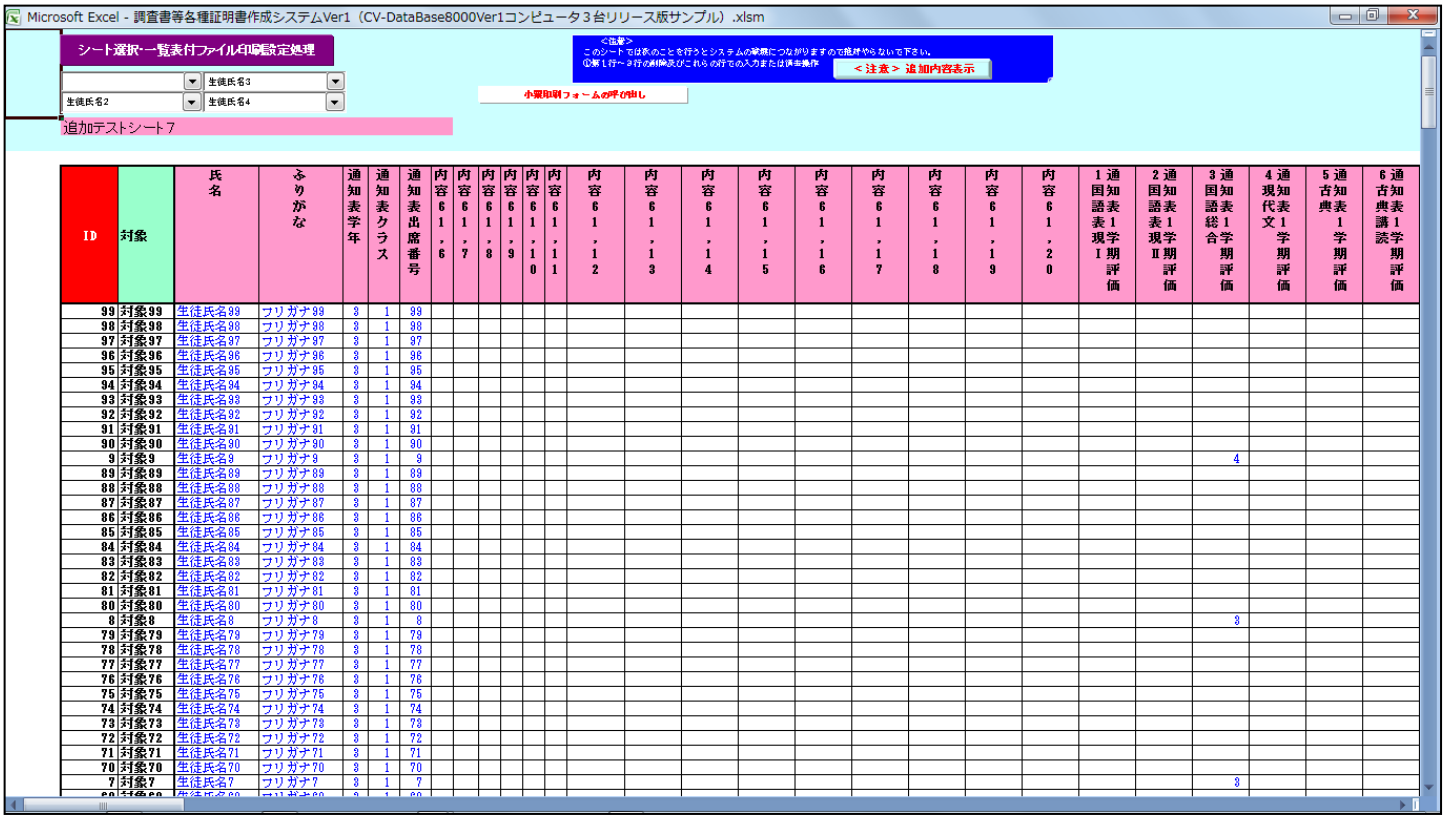


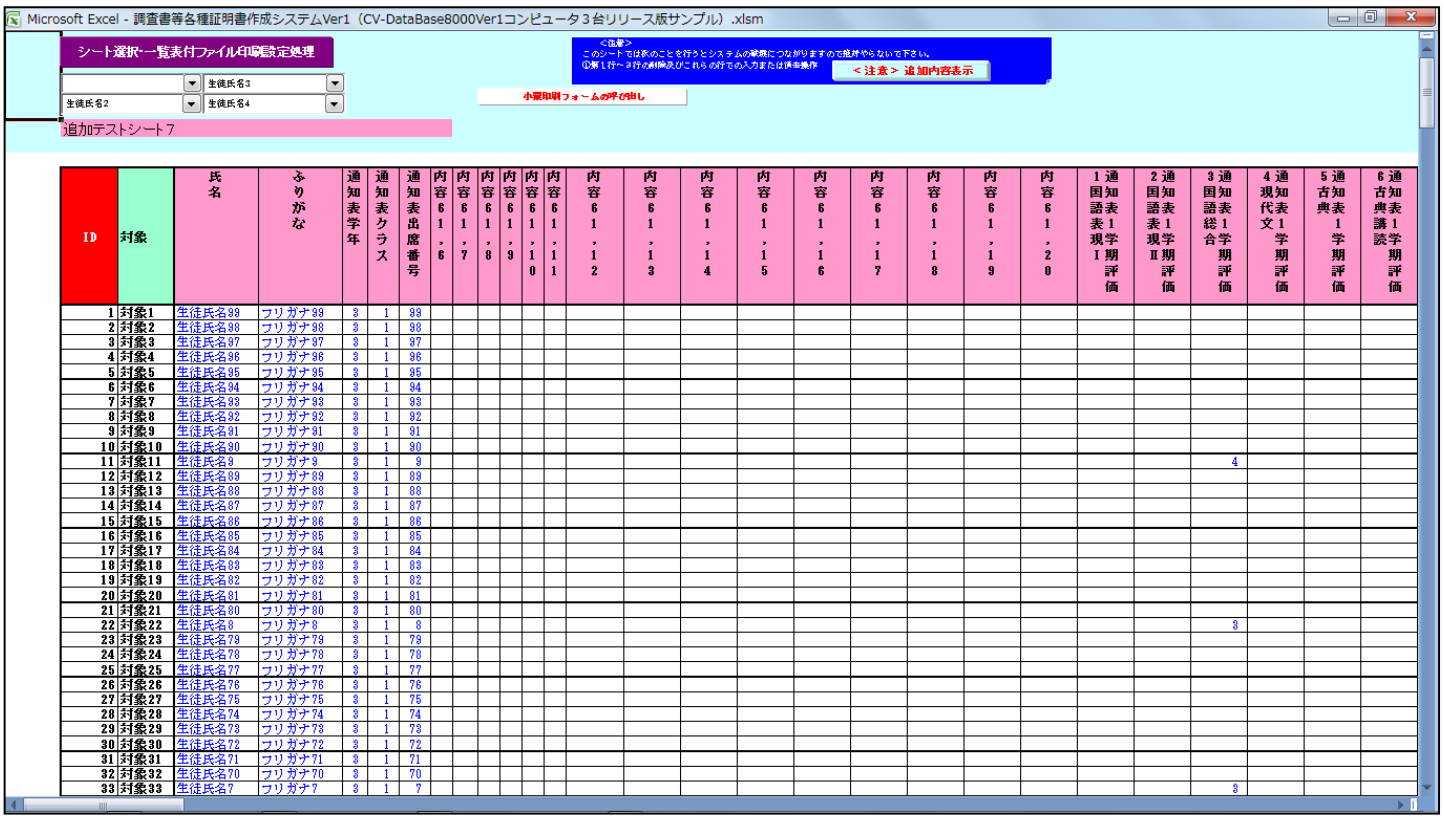
図 F6400

図 F6401



ID	対象	氏名	ふりがな	通知表学年	通知表クラス	通知表出席番号	内容61,6	内容61,7	内容61,8	内容61,9	内容61,10	内容61,11	内容61,12	内容61,13	内容61,14	内容61,15	内容61,16	内容61,17	内容61,18	内容61,19	内容61,20	1通知表国語表現学Ⅰ期評価	2通知表国語表現学Ⅱ期評価	3通知表国語総合学期評価	4通知表現代表文学期評価	5通知表古典学期評価	6通知表古典講読学期評価
99	対象99	生徒氏名99	フリガナ99	3	1	99																					
98	対象98	生徒氏名98	フリガナ98	3	1	98																					
97	対象97	生徒氏名97	フリガナ97	3	1	97																					
96	対象96	生徒氏名96	フリガナ96	3	1	96																					
95	対象95	生徒氏名95	フリガナ95	3	1	95																					
94	対象94	生徒氏名94	フリガナ94	3	1	94																					
93	対象93	生徒氏名93	フリガナ93	3	1	93																					
92	対象92	生徒氏名92	フリガナ92	3	1	92																					
91	対象91	生徒氏名91	フリガナ91	3	1	91																					
90	対象90	生徒氏名90	フリガナ90	3	1	90																					
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4			
89	対象89	生徒氏名89	フリガナ89	3	1	89																					
88	対象88	生徒氏名88	フリガナ88	3	1	88																					
87	対象87	生徒氏名87	フリガナ87	3	1	87																					
86	対象86	生徒氏名86	フリガナ86	3	1	86																					
85	対象85	生徒氏名85	フリガナ85	3	1	85																					
84	対象84	生徒氏名84	フリガナ84	3	1	84																					
83	対象83	生徒氏名83	フリガナ83	3	1	83																					
82	対象82	生徒氏名82	フリガナ82	3	1	82																					
81	対象81	生徒氏名81	フリガナ81	3	1	81																					
80	対象80	生徒氏名80	フリガナ80	3	1	80																					
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		3			
79	対象79	生徒氏名79	フリガナ79	3	1	79																					
78	対象78	生徒氏名78	フリガナ78	3	1	78																					
77	対象77	生徒氏名77	フリガナ77	3	1	77																					
76	対象76	生徒氏名76	フリガナ76	3	1	76																					
75	対象75	生徒氏名75	フリガナ75	3	1	75																					
74	対象74	生徒氏名74	フリガナ74	3	1	74																					
73	対象73	生徒氏名73	フリガナ73	3	1	73																					
72	対象72	生徒氏名72	フリガナ72	3	1	72																					
71	対象71	生徒氏名71	フリガナ71	3	1	71																					
70	対象70	生徒氏名70	フリガナ70	3	1	70																					
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		3			

図 F6402



ID	対象	氏名	ふりがな	通知表学年	通知表クラス	通知表出席番号	内容61,6	内容61,7	内容61,8	内容61,9	内容61,10	内容61,11	内容61,12	内容61,13	内容61,14	内容61,15	内容61,16	内容61,17	内容61,18	内容61,19	内容61,20	1通知表1国語表1現学期評価	2通知表1国語表1現学期評価	3通知表1国語総合学期評価	4通知表1現代文学期評価	5通古典表1学期評価	6通古典講読表1学期評価
1	対象1	生徒氏名89	フリガナ89	3	1	89																					
2	対象2	生徒氏名88	フリガナ88	3	1	88																					
3	対象3	生徒氏名87	フリガナ87	3	1	87																					
4	対象4	生徒氏名86	フリガナ86	3	1	86																					
5	対象5	生徒氏名85	フリガナ85	3	1	85																					
6	対象6	生徒氏名84	フリガナ84	3	1	84																					
7	対象7	生徒氏名83	フリガナ83	3	1	83																					
8	対象8	生徒氏名82	フリガナ82	3	1	82																					
9	対象9	生徒氏名81	フリガナ81	3	1	81																					
10	対象10	生徒氏名80	フリガナ80	3	1	90																					
11	対象11	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4			
12	対象12	生徒氏名89	フリガナ89	3	1	89																					
13	対象13	生徒氏名88	フリガナ88	3	1	88																					
14	対象14	生徒氏名87	フリガナ87	3	1	87																					
15	対象15	生徒氏名86	フリガナ86	3	1	86																					
16	対象16	生徒氏名85	フリガナ85	3	1	85																					
17	対象17	生徒氏名84	フリガナ84	3	1	84																					
18	対象18	生徒氏名83	フリガナ83	3	1	83																					
19	対象19	生徒氏名82	フリガナ82	3	1	82																					
20	対象20	生徒氏名81	フリガナ81	3	1	81																					
21	対象21	生徒氏名80	フリガナ80	3	1	80																					
22	対象22	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		3			
23	対象23	生徒氏名79	フリガナ79	3	1	79																					
24	対象24	生徒氏名78	フリガナ78	3	1	78																					
25	対象25	生徒氏名77	フリガナ77	3	1	77																					
26	対象26	生徒氏名76	フリガナ76	3	1	76																					
27	対象27	生徒氏名75	フリガナ75	3	1	75																					
28	対象28	生徒氏名74	フリガナ74	3	1	74																					
29	対象29	生徒氏名73	フリガナ73	3	1	73																					
30	対象30	生徒氏名72	フリガナ72	3	1	72																					
31	対象31	生徒氏名71	フリガナ71	3	1	71																					
32	対象32	生徒氏名70	フリガナ70	3	1	70																					
33	対象33	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7																		3			

Fタブ選選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理の機能に

共通なコマンドボタンの機能

ユーザーフォーム「選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理」の5個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート1～30)」、「Page4(追加シート31～60)」、「Page5(追加シート61～64)」のそれぞれの画面にである次の図 F6403 ～図 F6407 に共通な［　　］と［　　］で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6403

図 F6404

]

図 F6405

図 F6406

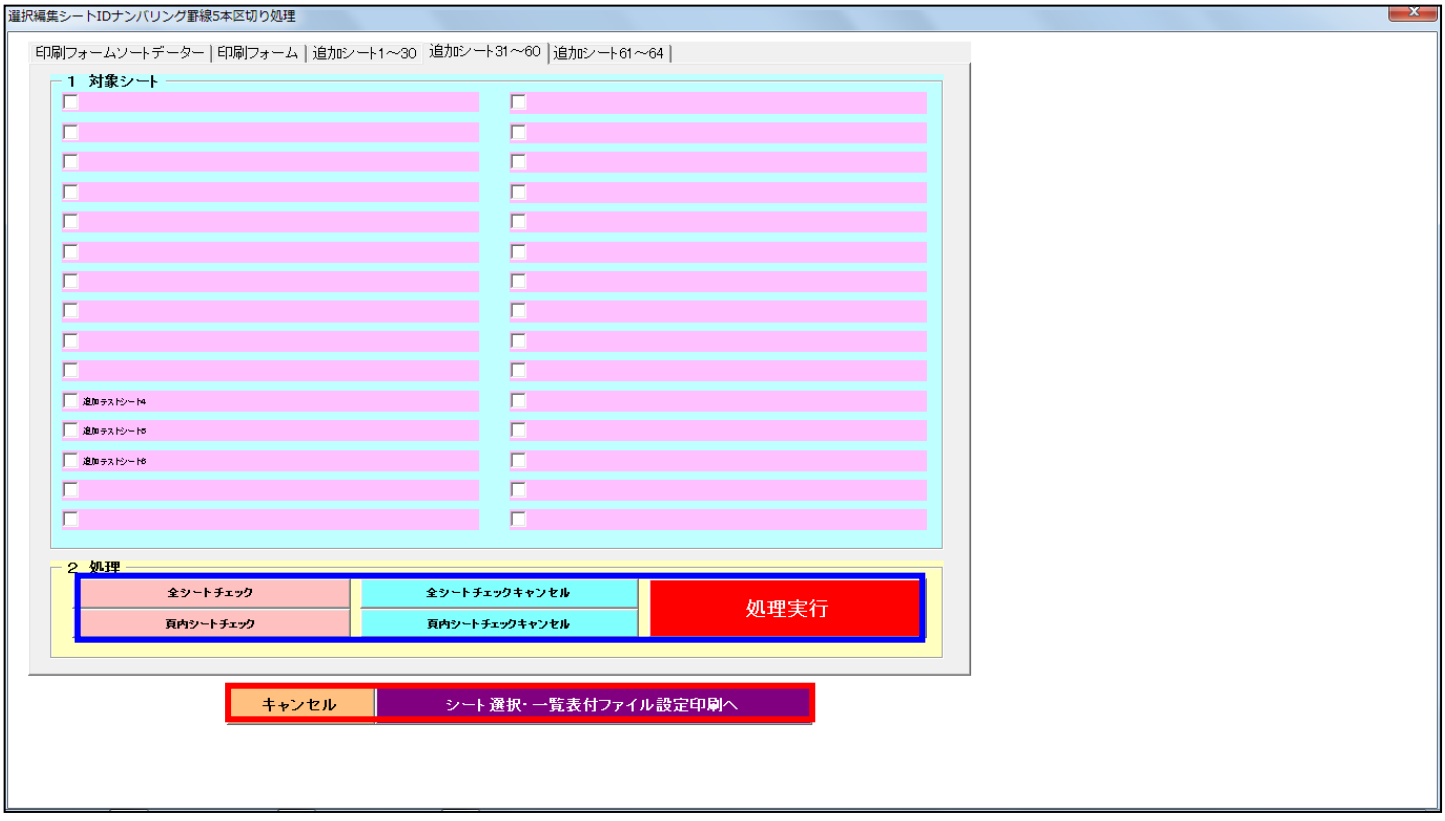
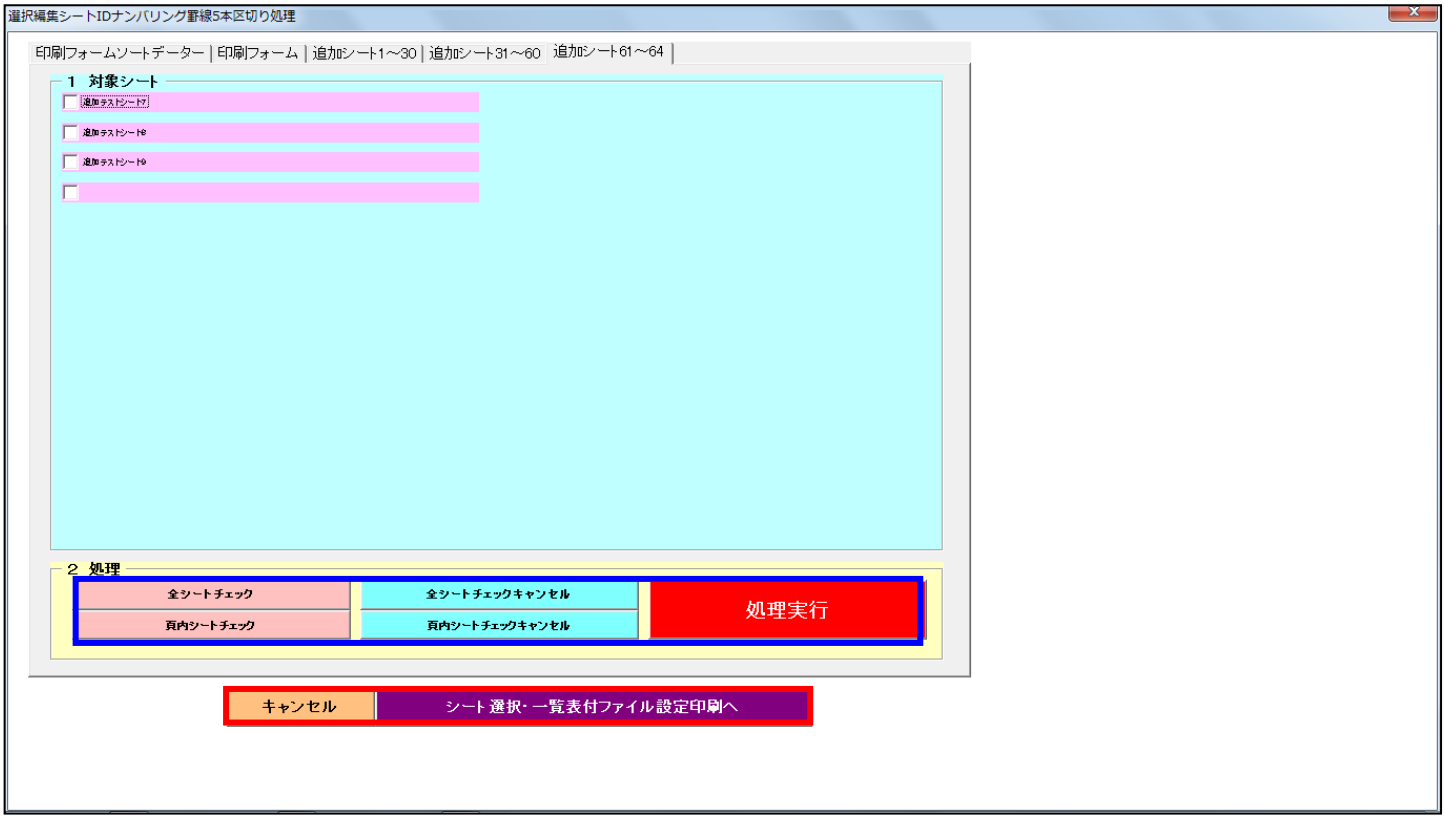


図 F6407



まず　　で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6408 の画面が表示されます。

図 F6408

次に□で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン[全シートチェック]をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6409 ～図 F6413 のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

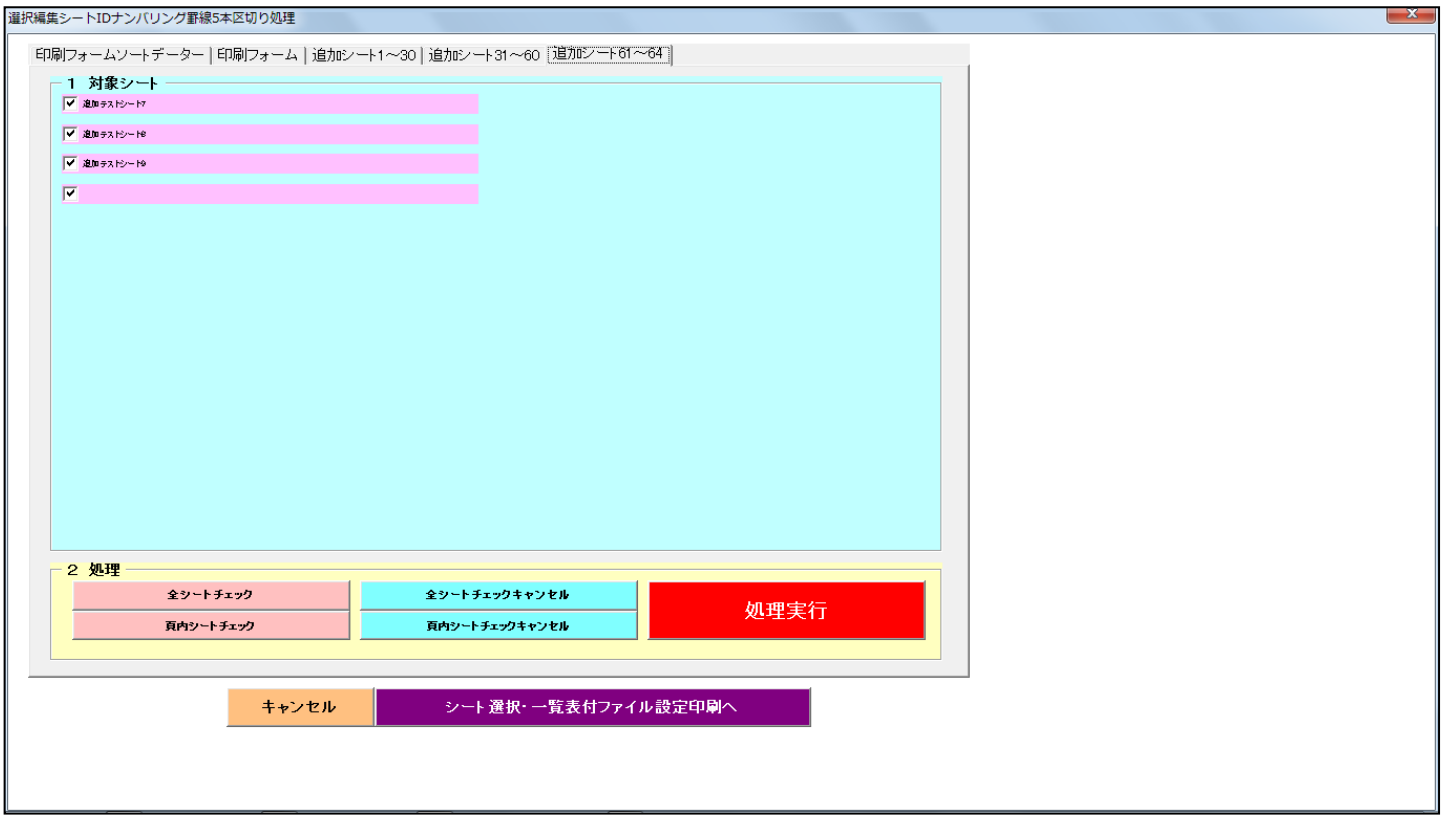
図 F6409

図 F6410

図 F6411

図 F6412

図 F6413



○引き続いて上の図 F6409 ～図 F6413 の状態からコマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6414 ～図 F6418 ように全てのチェックボックスのチェックがはずれます。

図 F6414

図 F6415

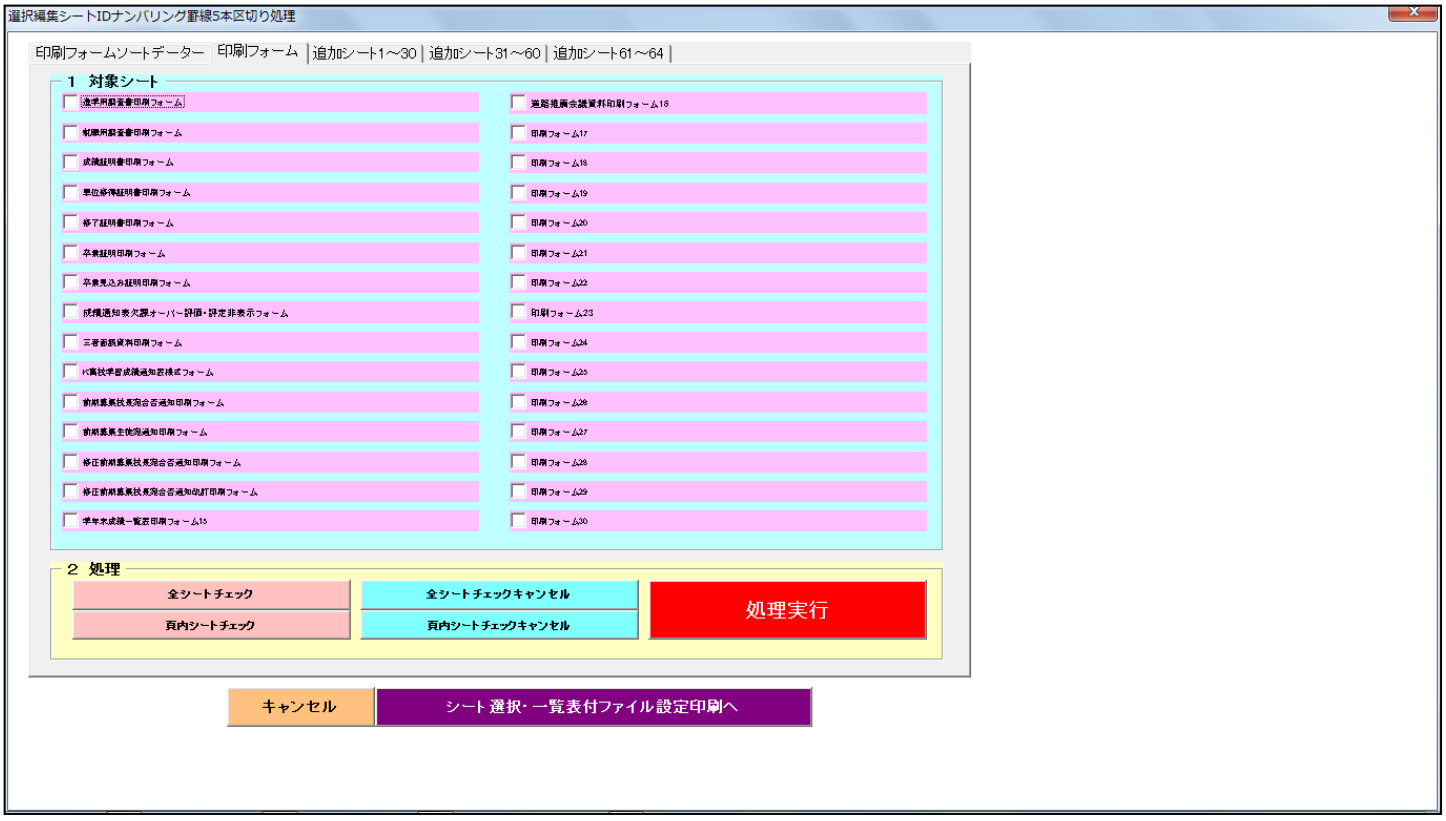


図 F6416

図 F6417

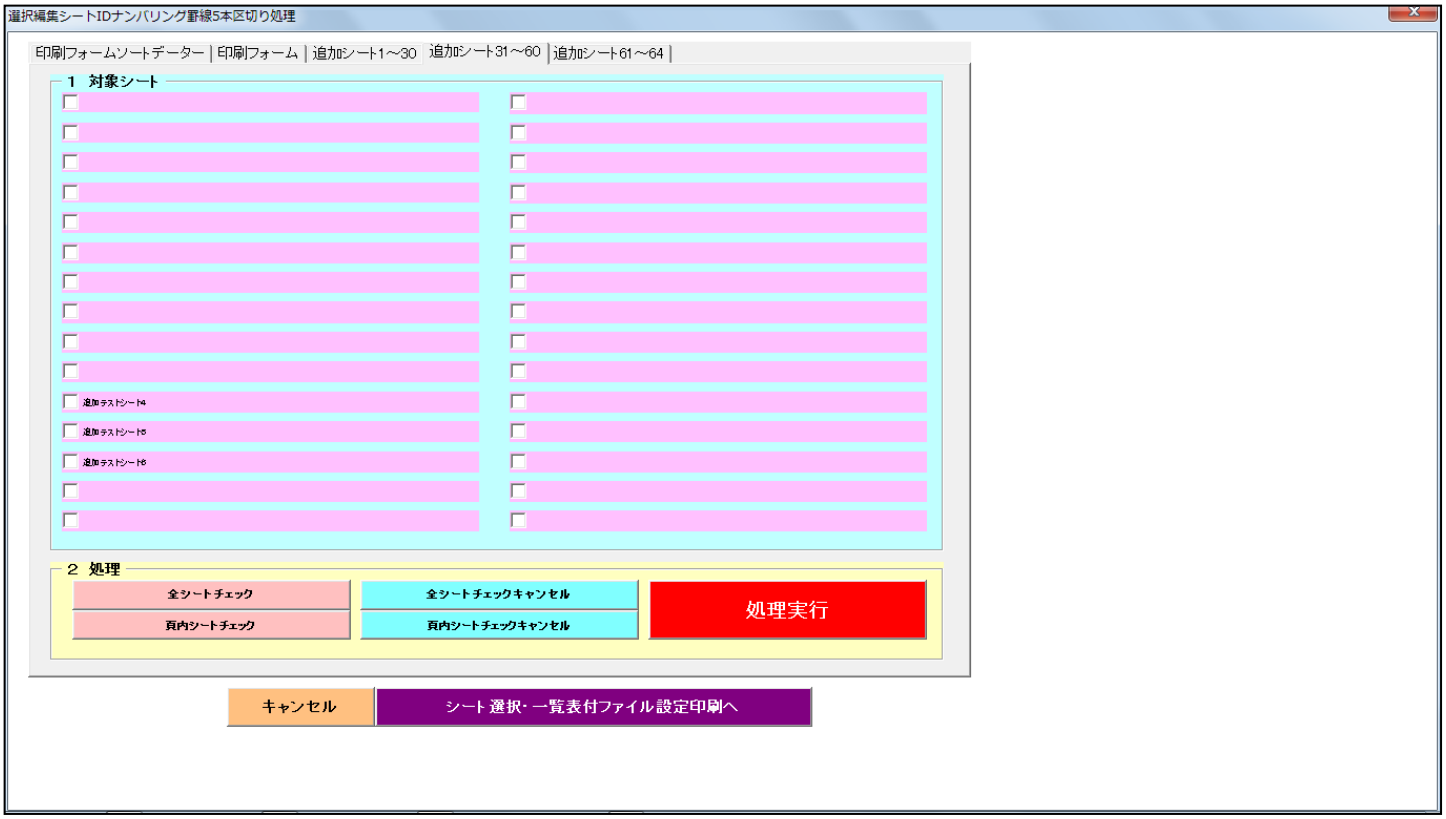
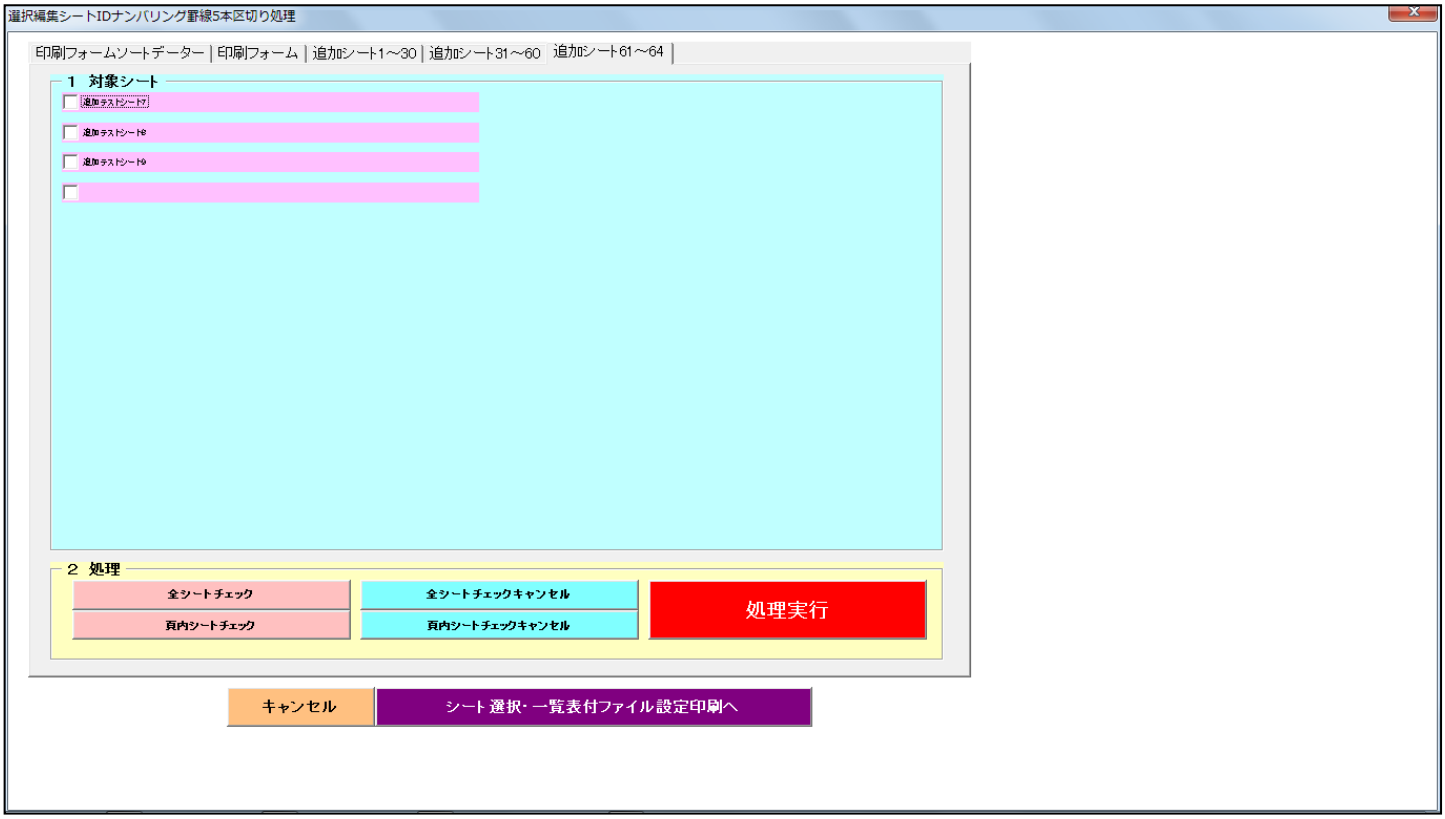


図 F6418



○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

頁内シートチェック をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックが入ります。

上の図 F6414～図 F6418 の状態で 頁内シートチェック をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6419 のようにチェックが入りますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれ図 F6420、図 F6421 のようになっておりチェックは入りません。

各タブ「Page2 (印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタン 頁内シートチェック も同様な機能です。

図 F6419

図 F6420

図 F6421

○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

頁内シートチェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックがはずれます。

上の図 F6409 ～図 F6413 のように全てのチェックボックスにチェックを入れた状態で

頁内シートチェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6422 のようにチェックがはずれますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれその下の図 F6423、図 F6424 のようになっておりチェックははずれません。

各タブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタン 頁内シートチェックキャンセル も同様な機能です。

図 F6422

図 F6423

図 F6424

○5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」

に配置してあるどれか 1 つのコマンドボタン をクリックするとユーザーフォーム「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」の 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、 「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」でチェックボックスにチェックが入れられ選択されているすべての「編集シート」である「印刷フォーム」シート、「印刷フォームソートデーター」シート、「追加シート」の 3 種類のシートに対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表を見易くするために、 5 行おきに区切りを入れる処理を行う機能があります。

例えば、下の図 F6425 のようにタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」でチェックボックスにチェックを入れ、その下の図 F6426 のようにタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れて更にその下の図 F6427 のようにタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れて、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン

をクリックすると選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理が開始され、途中 図 F6428 のユーザーフォーム表示され更に図 F6429 のユーザーフォームが表示されたら選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理が完了します。

この選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理により、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」でチェックを入れたシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」およびタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れたシート「印刷フォーム 17」、更にタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れた追加シート「追加テストシート 1 」の選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理前の表データーがともに「対象」の降順にソートされている状況がそれぞれ下の図 F6430、図 F6431、図 F6432 のようになっていた場合、択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理実行後の状況はそれぞれ F6433、図 F6434、図 F6435 のようになります。

なお、図 F6430～図 F6435 は見易くするために、表示倍率 75%にして表示したものです。

図 F6425

図 F6426

図 F6427

図 F6428

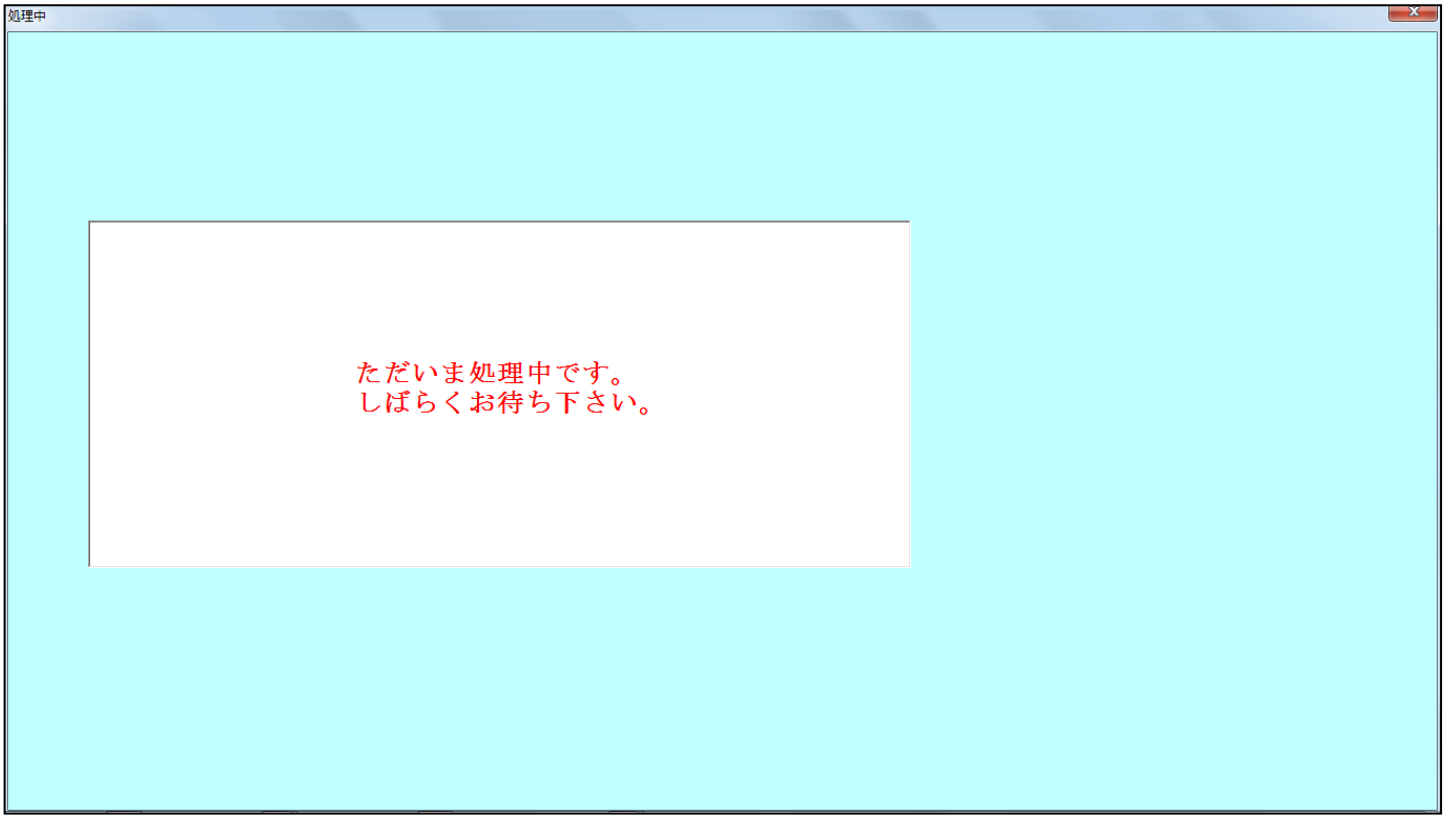


図 F6429

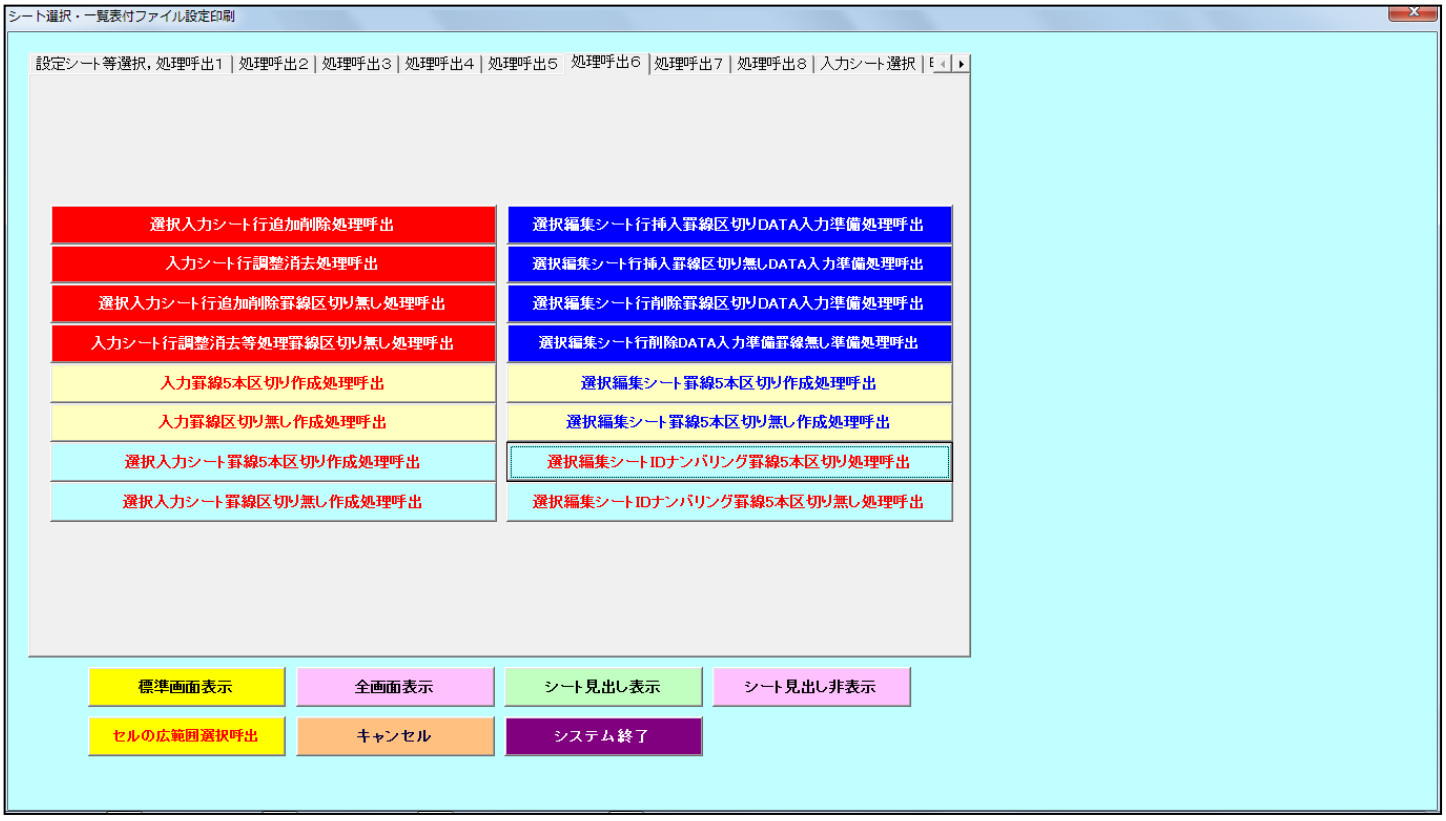
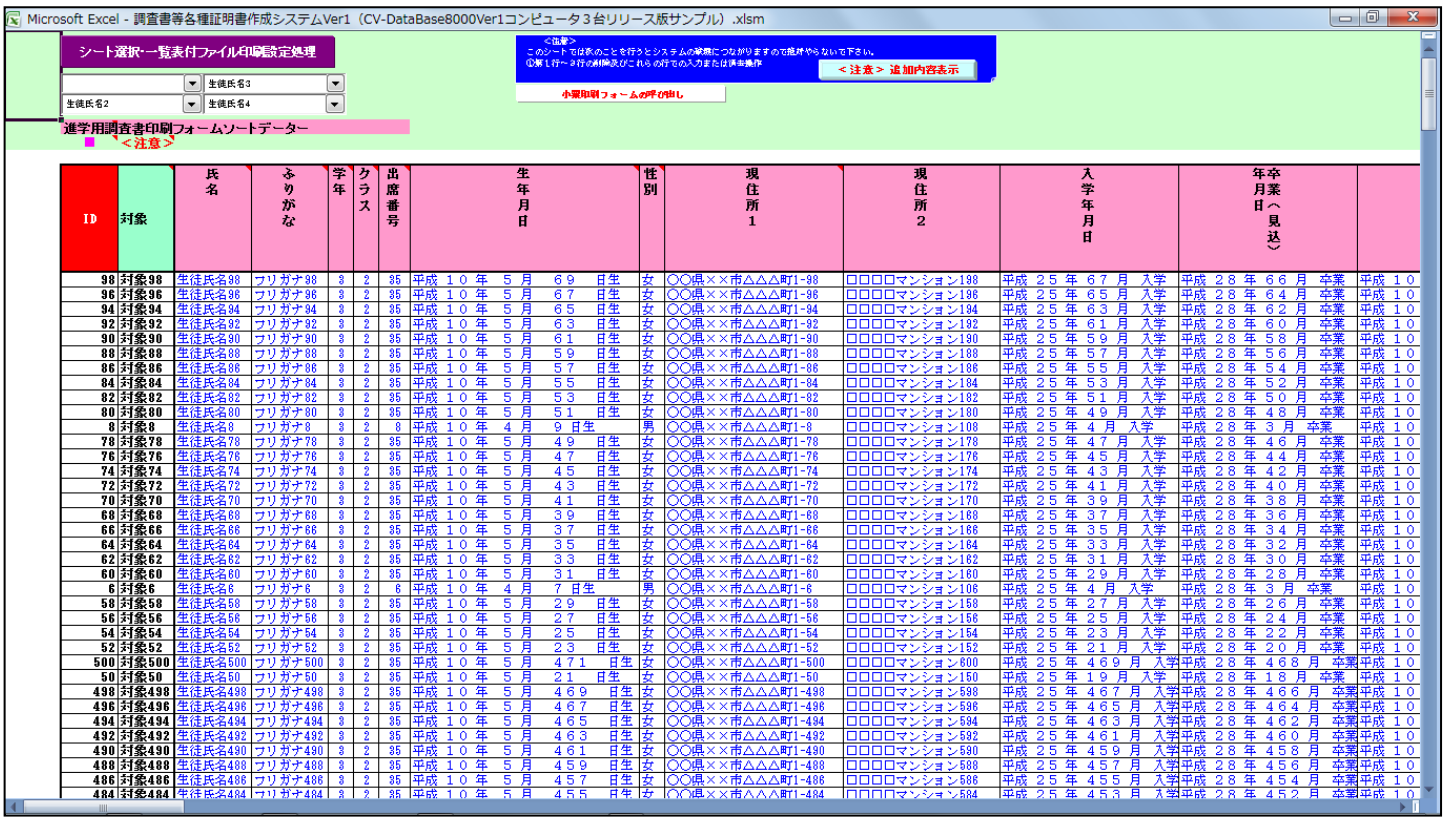


図 F6430



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択･一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞
このシートでは次のことを行うとシステムの挙動につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または操作

＜注意＞ 追加内容表示

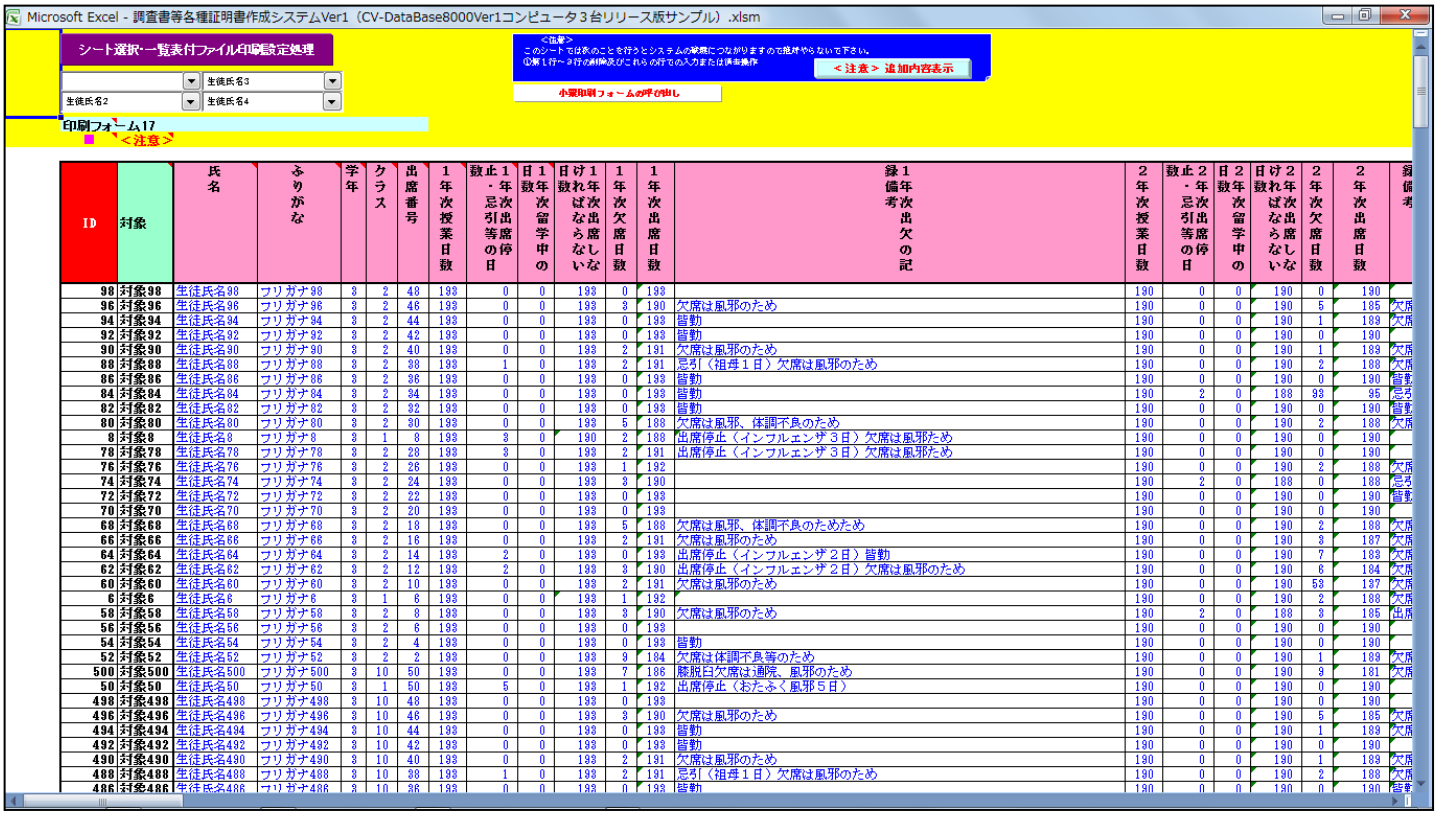
小票印刷フォームの呼び出し

進学用調査書印刷フォームソートデーター

＜注意＞

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所１	現住所２	入学年月日	卒業（見込）年月日	
98	対象98	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	35	平成１０年５月６９日生	女	○○県××市△△△町1-98	□□□□マンション198	平成２５年６７月入学	平成２８年６６月卒業	平成１０
96	対象96	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	35	平成１０年５月６７日生	女	○○県××市△△△町1-96	□□□□マンション196	平成２５年６５月入学	平成２８年６４月卒業	平成１０
94	対象94	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	35	平成１０年５月６５日生	女	○○県××市△△△町1-94	□□□□マンション194	平成２５年６３月入学	平成２８年６２月卒業	平成１０
92	対象92	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	35	平成１０年５月６３日生	女	○○県××市△△△町1-92	□□□□マンション192	平成２５年６１月入学	平成２８年６０月卒業	平成１０
90	対象90	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	35	平成１０年５月６１日生	女	○○県××市△△△町1-90	□□□□マンション190	平成２５年５９月入学	平成２８年５８月卒業	平成１０
88	対象88	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	35	平成１０年５月５９日生	女	○○県××市△△△町1-88	□□□□マンション188	平成２５年５７月入学	平成２８年５６月卒業	平成１０
86	対象86	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	35	平成１０年５月５７日生	女	○○県××市△△△町1-86	□□□□マンション186	平成２５年５５月入学	平成２８年５４月卒業	平成１０
84	対象84	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	35	平成１０年５月５５日生	女	○○県××市△△△町1-84	□□□□マンション184	平成２５年５３月入学	平成２８年５２月卒業	平成１０
82	対象82	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	35	平成１０年５月５３日生	女	○○県××市△△△町1-82	□□□□マンション182	平成２５年５１月入学	平成２８年５０月卒業	平成１０
80	対象80	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	35	平成１０年５月５１日生	女	○○県××市△△△町1-80	□□□□マンション180	平成２５年４９月入学	平成２８年４８月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
78	対象78	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	35	平成１０年５月４９日生	女	○○県××市△△△町1-78	□□□□マンション178	平成２５年４７月入学	平成２８年４６月卒業	平成１０
76	対象76	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	35	平成１０年５月４７日生	女	○○県××市△△△町1-76	□□□□マンション176	平成２５年４５月入学	平成２８年４４月卒業	平成１０
74	対象74	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	35	平成１０年５月４５日生	女	○○県××市△△△町1-74	□□□□マンション174	平成２５年４３月入学	平成２８年４２月卒業	平成１０
72	対象72	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	35	平成１０年５月４３日生	女	○○県××市△△△町1-72	□□□□マンション172	平成２５年４１月入学	平成２８年４０月卒業	平成１０
70	対象70	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	35	平成１０年５月４１日生	女	○○県××市△△△町1-70	□□□□マンション170	平成２５年３９月入学	平成２８年３８月卒業	平成１０
68	対象68	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	35	平成１０年５月３９日生	女	○○県××市△△△町1-68	□□□□マンション168	平成２５年３７月入学	平成２８年３６月卒業	平成１０
66	対象66	生徒氏名66	フリガナ66	3	2	35	平成１０年５月３７日生	女	○○県××市△△△町1-66	□□□□マンション166	平成２５年３５月入学	平成２８年３４月卒業	平成１０
64	対象64	生徒氏名64	フリガナ64	3	2	35	平成１０年５月３５日生	女	○○県××市△△△町1-64	□□□□マンション164	平成２５年３３月入学	平成２８年３２月卒業	平成１０
62	対象62	生徒氏名62	フリガナ62	3	2	35	平成１０年５月３３日生	女	○○県××市△△△町1-62	□□□□マンション162	平成２５年３１月入学	平成２８年３０月卒業	平成１０
60	対象60	生徒氏名60	フリガナ60	3	2	35	平成１０年５月３１日生	女	○○県××市△△△町1-60	□□□□マンション160	平成２５年２９月入学	平成２８年２８月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
58	対象58	生徒氏名58	フリガナ58	3	2	35	平成１０年５月２９日生	女	○○県××市△△△町1-58	□□□□マンション158	平成２５年２７月入学	平成２８年２６月卒業	平成１０
56	対象56	生徒氏名56	フリガナ56	3	2	35	平成１０年５月２７日生	女	○○県××市△△△町1-56	□□□□マンション156	平成２５年２５月入学	平成２８年２４月卒業	平成１０
54	対象54	生徒氏名54	フリガナ54	3	2	35	平成１０年５月２５日生	女	○○県××市△△△町1-54	□□□□マンション154	平成２５年２３月入学	平成２８年２２月卒業	平成１０
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	35	平成１０年５月２３日生	女	○○県××市△△△町1-52	□□□□マンション152	平成２５年２１月入学	平成２８年２０月卒業	平成１０
500	対象500	生徒氏名500	フリガナ500	3	2	35	平成１０年５月４７１日生	女	○○県××市△△△町1-500	□□□□マンション800	平成２５年４６９月入学	平成２８年４６８月卒業	平成１０
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	2	35	平成１０年５月２１日生	女	○○県××市△△△町1-50	□□□□マンション150	平成２５年１９月入学	平成２８年１８月卒業	平成１０
498	対象498	生徒氏名498	フリガナ498	3	2	35	平成１０年５月４６９日生	女	○○県××市△△△町1-498	□□□□マンション598	平成２５年４６７月入学	平成２８年４６６月卒業	平成１０
496	対象496	生徒氏名496	フリガナ496	3	2	35	平成１０年５月４６７日生	女	○○県××市△△△町1-496	□□□□マンション596	平成２５年４６５月入学	平成２８年４６４月卒業	平成１０
494	対象494	生徒氏名494	フリガナ494	3	2	35	平成１０年５月４６５日生	女	○○県××市△△△町1-494	□□□□マンション594	平成２５年４６３月入学	平成２８年４６２月卒業	平成１０
492	対象492	生徒氏名492	フリガナ492	3	2	35	平成１０年５月４６３日生	女	○○県××市△△△町1-492	□□□□マンション592	平成２５年４６１月入学	平成２８年４６０月卒業	平成１０
490	対象490	生徒氏名490	フリガナ490	3	2	35	平成１０年５月４６１日生	女	○○県××市△△△町1-490	□□□□マンション590	平成２５年４５９月入学	平成２８年４５８月卒業	平成１０
488	対象488	生徒氏名488	フリガナ488	3	2	35	平成１０年５月４５９日生	女	○○県××市△△△町1-488	□□□□マンション588	平成２５年４５７月入学	平成２８年４５６月卒業	平成１０
486	対象486	生徒氏名486	フリガナ486	3	2	35	平成１０年５月４５７日生	女	○○県××市△△△町1-486	□□□□マンション586	平成２５年４５５月入学	平成２８年４５４月卒業	平成１０
484	対象484	生徒氏名484	フリガナ484	3	2	35	平成１０年５月４５５日生	女	○○県××市△△△町1-484	□□□□マンション584	平成２５年４５３月入学	平成２８年４５２月卒業	平成１０

図 F6431



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択･一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞
このシートでは次のことを行うとシステムの挙動につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または操作

＜注意＞ 追加内容表示

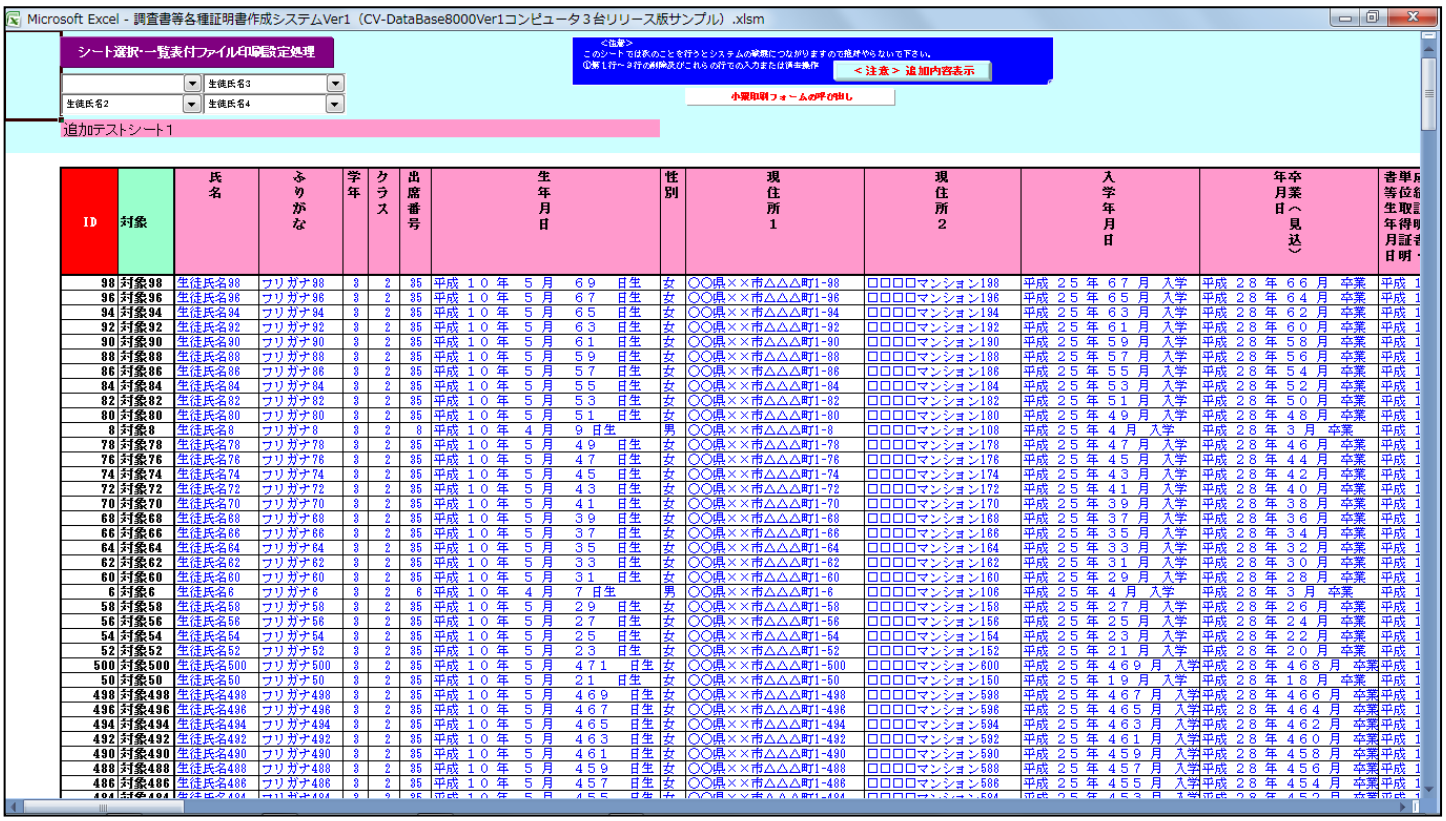
小票印刷フォームの呼び出し

印刷フォーム17

＜注意＞

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	１年次授業日数	１年次忌引等の日数	１年次出停の日数	１年次留学中の日数	１年次出席しなければならない日数	１年次欠席日数	１年次出席日数	備考１年次出欠の記録	２年次授業日数	２年次忌引等の日数	２年次出停の日数	２年次留学中の日数	２年次出席しなければならない日数	２年次欠席日数	２年次出席日数	備考
98	対象98	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	48	193	0	0	0	193	0	193		190	0	0	0	190	0	190	
96	対象96	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	46	193	0	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	0	190	5	185	欠席
94	対象94	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	44	193	0	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	0	190	1	189	欠席
92	対象92	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	42	193	0	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	0	190	0	190	
90	対象90	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	40	193	0	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	0	190	1	189	欠席
88	対象88	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	38	193	1	0	0	193	2	191	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	0	190	2	188	欠席
86	対象86	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	36	193	0	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	0	190	0	190	皆勤
84	対象84	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	34	193	0	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	0	188	93	95	忌引
82	対象82	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	32	193	0	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	0	190	0	190	皆勤
80	対象80	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	30	193	0	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	0	190	2	188	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	0	190	0	190	
78	対象78	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	28	193	3	0	0	193	2	191	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	0	190	0	190	
76	対象76	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	26	193	0	0	0	193	1	192		190	0	0	0	190	2	188	欠席
74	対象74	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	24	193	0	0	0	193	3	190		190	2	0	0	188	0	188	忌引
72	対象72	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	22	193	0	0	0	193	0	193		190	0	0	0	190	0	190	皆勤
70	対象70	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	20	193	0	0	0	193	0	193		190	0	0	0	190	0	190	
68	対象68	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	18	193	0	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	0	190	2	188	欠席
66	対象66	生徒氏名66	フリガナ66	3	2	16	193	0	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	0	190	3	187	欠席
64	対象64	生徒氏名64	フリガナ64	3	2	14	193	2	0	0	193	0	193	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	0	190	7	183	欠席
62	対象62	生徒氏名62	フリガナ62	3	2	12	193	2	0	0	193	3	190	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	0	190	6	184	欠席
60	対象60	生徒氏名60	フリガナ60	3	2	10	193	0	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	0	190	53	137	欠席
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	0	193	1	192		190	0	0	0	190	2	188	欠席
58	対象58	生徒氏名58	フリガナ58	3	2	8	193	0	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	0	188	3	185	出席
56	対象56	生徒氏名56	フリガナ56	3	2	6	193	0	0	0	193	0	193		190	0	0	0	190	0	190	
54	対象54	生徒氏名54	フリガナ54	3	2	4	193	0	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	0	190	0	190	
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2	193	0	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	0	190	1	189	欠席
500	対象500	生徒氏名500	フリガナ500	3	10	50	193	0	0	0	193	7	186	無断欠席は通院、風邪のため	190	0	0	0	190	9	181	欠席
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50	193	5	0	0	193	1	192	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	0	190	0	190	
498	対象498	生徒氏名498	フリガナ498	3	10	48	193	0	0	0	193	0	193		190	0	0	0	190	0	190	
496	対象496	生徒氏名496	フリガナ496	3	10	46	193	0	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	0	190	5	185	欠席
494	対象494	生徒氏名494	フリガナ494	3	10	44	193	0	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	0	190	1	189	欠席
492	対象492	生徒氏名492	フリガナ492	3	10	42	193	0	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	0	190	0	190	
490	対象490	生徒氏名490	フリガナ490	3	10	40	193	0	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	0	190	1	189	欠席
488	対象488	生徒氏名488	フリガナ488	3	10	38	193	1	0	0	193	2	191	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	0	190	2	188	欠席
486	対象486	生徒氏名486	フリガナ486	3	10	36	193	0	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	0	190	0	190	皆勤

図 F6432



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞
このシートでは次のことを行うとシステムの稼働につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または演算操作

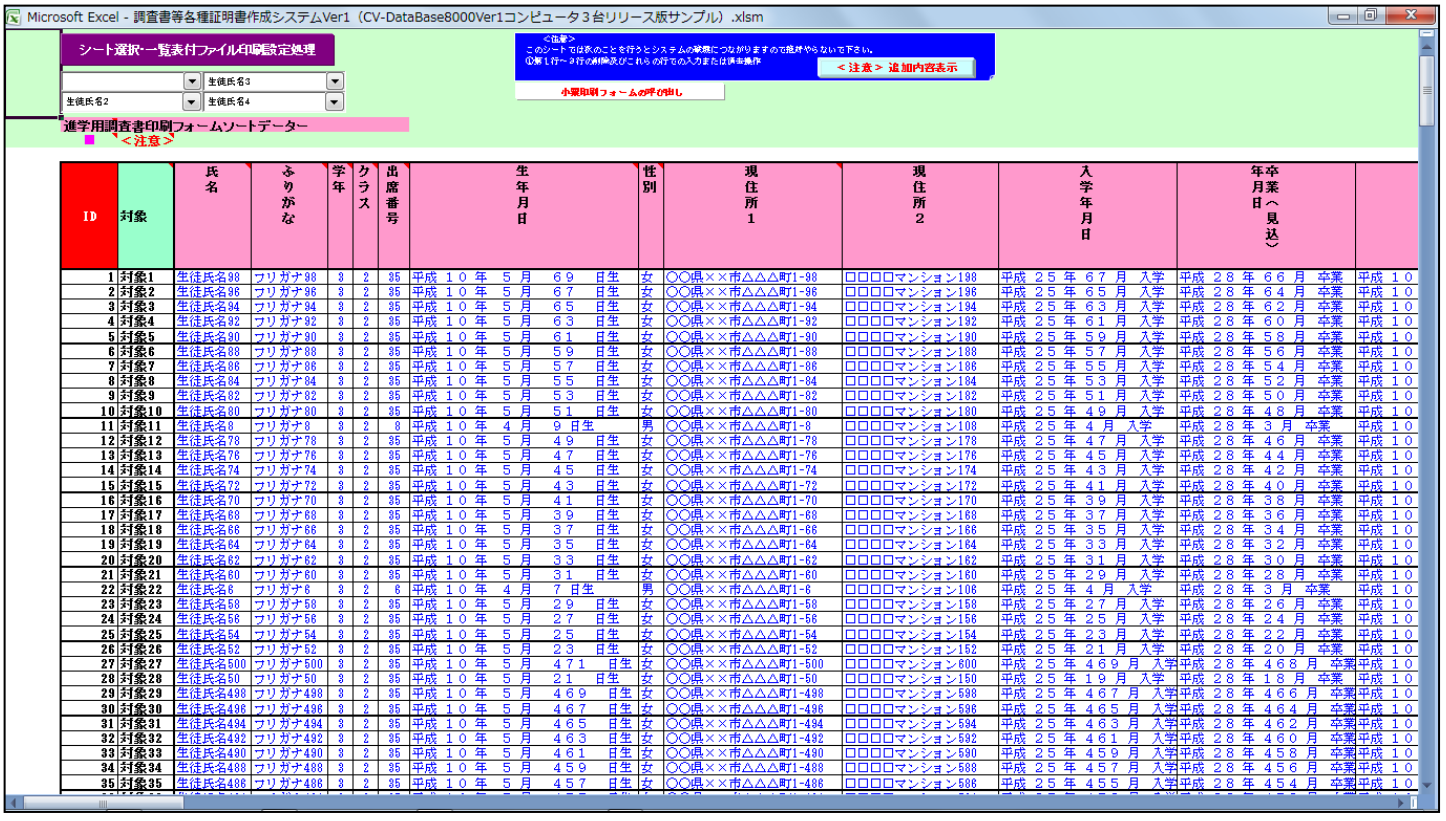
＜注意＞ 追加内容表示

小票取得フォームの呼び出し

追加テストシート１

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	書単位等修得証明日
98	対象98	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	35	平成１０年５月６９日生	女	○○県××市△△△町1-98	□□□□マンション198	平成２５年６７月入学	平成２８年６６月卒業	平成１
96	対象96	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	35	平成１０年５月６７日生	女	○○県××市△△△町1-96	□□□□マンション196	平成２５年６５月入学	平成２８年６４月卒業	平成１
94	対象94	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	35	平成１０年５月６５日生	女	○○県××市△△△町1-94	□□□□マンション194	平成２５年６３月入学	平成２８年６２月卒業	平成１
92	対象92	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	35	平成１０年５月６３日生	女	○○県××市△△△町1-92	□□□□マンション192	平成２５年６１月入学	平成２８年６０月卒業	平成１
90	対象90	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	35	平成１０年５月６１日生	女	○○県××市△△△町1-90	□□□□マンション190	平成２５年５９月入学	平成２８年５８月卒業	平成１
88	対象88	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	35	平成１０年５月５９日生	女	○○県××市△△△町1-88	□□□□マンション188	平成２５年５７月入学	平成２８年５６月卒業	平成１
86	対象86	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	35	平成１０年５月５７日生	女	○○県××市△△△町1-86	□□□□マンション186	平成２５年５５月入学	平成２８年５４月卒業	平成１
84	対象84	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	35	平成１０年５月５５日生	女	○○県××市△△△町1-84	□□□□マンション184	平成２５年５３月入学	平成２８年５２月卒業	平成１
82	対象82	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	35	平成１０年５月５３日生	女	○○県××市△△△町1-82	□□□□マンション182	平成２５年５１月入学	平成２８年５０月卒業	平成１
80	対象80	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	35	平成１０年５月５１日生	女	○○県××市△△△町1-80	□□□□マンション180	平成２５年４９月入学	平成２８年４８月卒業	平成１
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
78	対象78	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	35	平成１０年５月４９日生	女	○○県××市△△△町1-78	□□□□マンション178	平成２５年４７月入学	平成２８年４６月卒業	平成１
76	対象76	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	35	平成１０年５月４７日生	女	○○県××市△△△町1-76	□□□□マンション176	平成２５年４５月入学	平成２８年４４月卒業	平成１
74	対象74	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	35	平成１０年５月４５日生	女	○○県××市△△△町1-74	□□□□マンション174	平成２５年４３月入学	平成２８年４２月卒業	平成１
72	対象72	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	35	平成１０年５月４３日生	女	○○県××市△△△町1-72	□□□□マンション172	平成２５年４１月入学	平成２８年４０月卒業	平成１
70	対象70	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	35	平成１０年５月４１日生	女	○○県××市△△△町1-70	□□□□マンション170	平成２５年３９月入学	平成２８年３８月卒業	平成１
68	対象68	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	35	平成１０年５月３９日生	女	○○県××市△△△町1-68	□□□□マンション168	平成２５年３７月入学	平成２８年３６月卒業	平成１
66	対象66	生徒氏名66	フリガナ66	3	2	35	平成１０年５月３７日生	女	○○県××市△△△町1-66	□□□□マンション166	平成２５年３５月入学	平成２８年３４月卒業	平成１
64	対象64	生徒氏名64	フリガナ64	3	2	35	平成１０年５月３５日生	女	○○県××市△△△町1-64	□□□□マンション164	平成２５年３３月入学	平成２８年３２月卒業	平成１
62	対象62	生徒氏名62	フリガナ62	3	2	35	平成１０年５月３３日生	女	○○県××市△△△町1-62	□□□□マンション162	平成２５年３１月入学	平成２８年３０月卒業	平成１
60	対象60	生徒氏名60	フリガナ60	3	2	35	平成１０年５月３１日生	女	○○県××市△△△町1-60	□□□□マンション160	平成２５年２９月入学	平成２８年２８月卒業	平成１
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
58	対象58	生徒氏名58	フリガナ58	3	2	35	平成１０年５月２９日生	女	○○県××市△△△町1-58	□□□□マンション158	平成２５年２７月入学	平成２８年２６月卒業	平成１
56	対象56	生徒氏名56	フリガナ56	3	2	35	平成１０年５月２７日生	女	○○県××市△△△町1-56	□□□□マンション156	平成２５年２５月入学	平成２８年２４月卒業	平成１
54	対象54	生徒氏名54	フリガナ54	3	2	35	平成１０年５月２５日生	女	○○県××市△△△町1-54	□□□□マンション154	平成２５年２３月入学	平成２８年２２月卒業	平成１
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	35	平成１０年５月２３日生	女	○○県××市△△△町1-52	□□□□マンション152	平成２５年２１月入学	平成２８年２０月卒業	平成１
500	対象500	生徒氏名500	フリガナ500	3	2	35	平成１０年５月４７１日生	女	○○県××市△△△町1-500	□□□□マンション600	平成２５年４６９月入学	平成２８年４６８月卒業	平成１
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	2	35	平成１０年５月２１日生	女	○○県××市△△△町1-50	□□□□マンション150	平成２５年１９月入学	平成２８年１８月卒業	平成１
498	対象498	生徒氏名498	フリガナ498	3	2	35	平成１０年５月４６９日生	女	○○県××市△△△町1-498	□□□□マンション598	平成２５年４６７月入学	平成２８年４６６月卒業	平成１
496	対象496	生徒氏名496	フリガナ496	3	2	35	平成１０年５月４６７日生	女	○○県××市△△△町1-496	□□□□マンション596	平成２５年４６５月入学	平成２８年４６４月卒業	平成１
494	対象494	生徒氏名494	フリガナ494	3	2	35	平成１０年５月４６５日生	女	○○県××市△△△町1-494	□□□□マンション594	平成２５年４６３月入学	平成２８年４６２月卒業	平成１
492	対象492	生徒氏名492	フリガナ492	3	2	35	平成１０年５月４６３日生	女	○○県××市△△△町1-492	□□□□マンション592	平成２５年４６１月入学	平成２８年４６０月卒業	平成１
490	対象490	生徒氏名490	フリガナ490	3	2	35	平成１０年５月４６１日生	女	○○県××市△△△町1-490	□□□□マンション590	平成２５年４５９月入学	平成２８年４５８月卒業	平成１
488	対象488	生徒氏名488	フリガナ488	3	2	35	平成１０年５月４５９日生	女	○○県××市△△△町1-488	□□□□マンション588	平成２５年４５７月入学	平成２８年４５６月卒業	平成１
486	対象486	生徒氏名486	フリガナ486	3	2	35	平成１０年５月４５７日生	女	○○県××市△△△町1-486	□□□□マンション586	平成２５年４５５月入学	平成２８年４５４月卒業	平成１

図 F6433



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

＜注意＞
このシートでは次のことを行うとシステムの稼働につながりますので絶対やらないで下さい。
①第１行～３行の削除及びこれらの行での入力または演算操作

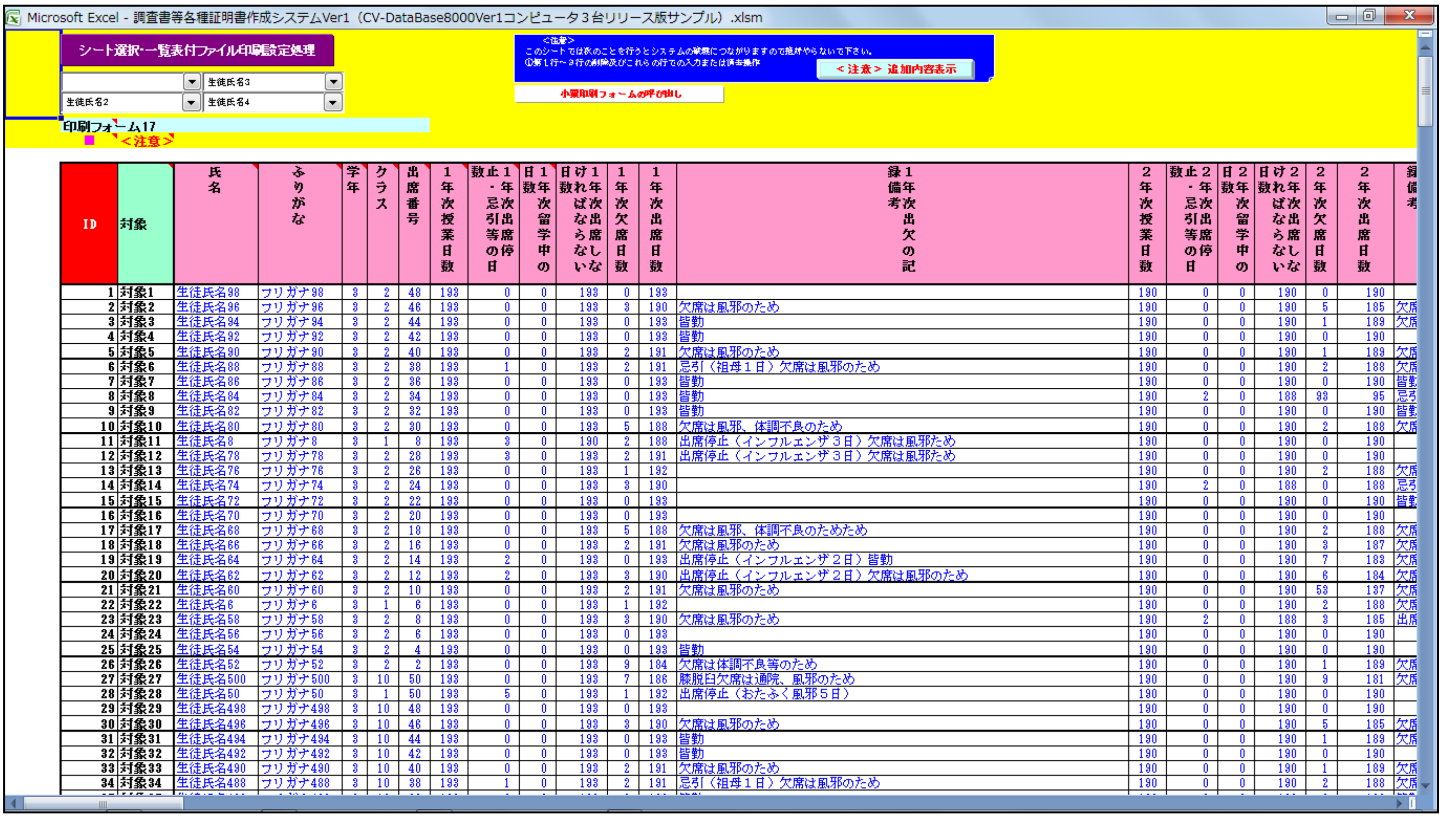
＜注意＞ 追加内容表示

小票取得フォームの呼び出し

進学用調査書印刷フォームソートデーター
＜注意＞

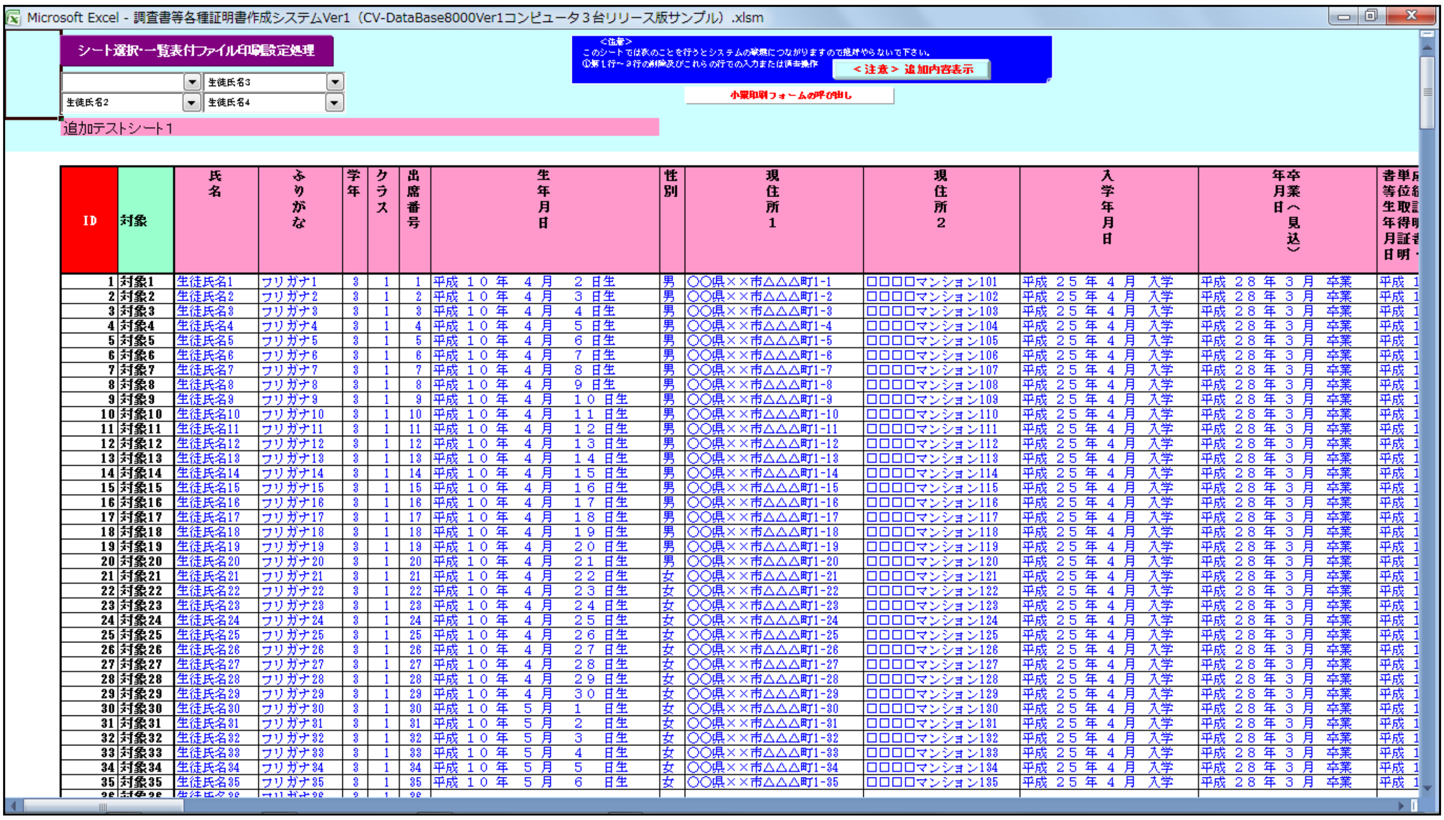
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	35	平成１０年５月６９日生	女	○○県××市△△△町1-98	□□□□マンション198	平成２５年６７月入学	平成２８年６６月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	35	平成１０年５月６７日生	女	○○県××市△△△町1-96	□□□□マンション196	平成２５年６５月入学	平成２８年６４月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	35	平成１０年５月６５日生	女	○○県××市△△△町1-94	□□□□マンション194	平成２５年６３月入学	平成２８年６２月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	35	平成１０年５月６３日生	女	○○県××市△△△町1-92	□□□□マンション192	平成２５年６１月入学	平成２８年６０月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	35	平成１０年５月６１日生	女	○○県××市△△△町1-90	□□□□マンション190	平成２５年５９月入学	平成２８年５８月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	35	平成１０年５月５９日生	女	○○県××市△△△町1-88	□□□□マンション188	平成２５年５７月入学	平成２８年５６月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	35	平成１０年５月５７日生	女	○○県××市△△△町1-86	□□□□マンション186	平成２５年５５月入学	平成２８年５４月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	35	平成１０年５月５５日生	女	○○県××市△△△町1-84	□□□□マンション184	平成２５年５３月入学	平成２８年５２月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	35	平成１０年５月５３日生	女	○○県××市△△△町1-82	□□□□マンション182	平成２５年５１月入学	平成２８年５０月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	35	平成１０年５月５１日生	女	○○県××市△△△町1-80	□□□□マンション180	平成２５年４９月入学	平成２８年４８月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	35	平成１０年５月４９日生	女	○○県××市△△△町1-78	□□□□マンション178	平成２５年４７月入学	平成２８年４６月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	35	平成１０年５月４７日生	女	○○県××市△△△町1-76	□□□□マンション176	平成２５年４５月入学	平成２８年４４月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	35	平成１０年５月４５日生	女	○○県××市△△△町1-74	□□□□マンション174	平成２５年４３月入学	平成２８年４２月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	35	平成１０年５月４３日生	女	○○県××市△△△町1-72	□□□□マンション172	平成２５年４１月入学	平成２８年４０月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	35	平成１０年５月４１日生	女	○○県××市△△△町1-70	□□□□マンション170	平成２５年３９月入学	平成２８年３８月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	35	平成１０年５月３９日生	女	○○県××市△△△町1-68	□□□□マンション168	平成２５年３７月入学	平成２８年３６月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名66	フリガナ66	3	2	35	平成１０年５月３７日生	女	○○県××市△△△町1-66	□□□□マンション166	平成２５年３５月入学	平成２８年３４月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名64	フリガナ64	3	2	35	平成１０年５月３５日生	女	○○県××市△△△町1-64	□□□□マンション164	平成２５年３３月入学	平成２８年３２月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名62	フリガナ62	3	2	35	平成１０年５月３３日生	女	○○県××市△△△町1-62	□□□□マンション162	平成２５年３１月入学	平成２８年３０月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名60	フリガナ60	3	2	35	平成１０年５月３１日生	女	○○県××市△△△町1-60	□□□□マンション160	平成２５年２９月入学	平成２８年２８月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名58	フリガナ58	3	2	35	平成１０年５月２９日生	女	○○県××市△△△町1-58	□□□□マンション158	平成２５年２７月入学	平成２８年２６月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名56	フリガナ56	3	2	35	平成１０年５月２７日生	女	○○県××市△△△町1-56	□□□□マンション156	平成２５年２５月入学	平成２８年２４月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名54	フリガナ54	3	2	35	平成１０年５月２５日生	女	○○県××市△△△町1-54	□□□□マンション154	平成２５年２３月入学	平成２８年２２月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	35	平成１０年５月２３日生	女	○○県××市△△△町1-52	□□□□マンション152	平成２５年２１月入学	平成２８年２０月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名500	フリガナ500	3	2	35	平成１０年５月４７１日生	女	○○県××市△△△町1-500	□□□□マンション600	平成２５年４６９月入学	平成２８年４６８月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名50	フリガナ50	3	2	35	平成１０年５月２１日生	女	○○県××市△△△町1-50	□□□□マンション150	平成２５年１９月入学	平成２８年１８月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名498	フリガナ498	3	2	35	平成１０年５月４６９日生	女	○○県××市△△△町1-498	□□□□マンション598	平成２５年４６７月入学	平成２８年４６６月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名496	フリガナ496	3	2	35	平成１０年５月４６７日生	女	○○県××市△△△町1-496	□□□□マンション596	平成２５年４６５月入学	平成２８年４６４月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名494	フリガナ494	3	2	35	平成１０年５月４６５日生	女	○○県××市△△△町1-494	□□□□マンション594	平成２５年４６３月入学	平成２８年４６２月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名492	フリガナ492	3	2	35	平成１０年５月４６３日生	女	○○県××市△△△町1-492	□□□□マンション592	平成２５年４６１月入学	平成２８年４６０月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名490	フリガナ490	3	2	35	平成１０年５月４６１日生	女	○○県××市△△△町1-490	□□□□マンション590	平成２５年４５９月入学	平成２８年４５８月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名488	フリガナ488	3	2	35	平成１０年５月４５９日生	女	○○県××市△△△町1-488	□□□□マンション588	平成２５年４５７月入学	平成２８年４５６月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名486	フリガナ486	3	2	35	平成１０年５月４５７日生	女	○○県××市△△△町1-486	□□□□マンション586	平成２５年４５５月入学	平成２８年４５４月卒業	平成１０

図 F6434



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次出席停止・忌引等の日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次出席停止・忌引等の日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	録備考
1	対象1	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	48	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
2	対象2	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	46	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
3	対象3	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	44	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
4	対象4	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	42	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
5	対象5	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	40	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
6	対象6	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	38	193	1	0	193	2	191	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	36	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
8	対象8	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	34	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
9	対象9	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	32	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
10	対象10	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	30	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
12	対象12	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	28	193	3	0	193	2	191	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
13	対象13	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	26	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
14	対象14	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	24	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
15	対象15	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	22	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
16	対象16	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	20	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
17	対象17	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	18	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
18	対象18	生徒氏名66	フリガナ66	3	2	16	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
19	対象19	生徒氏名64	フリガナ64	3	2	14	193	2	0	193	0	193	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
20	対象20	生徒氏名62	フリガナ62	3	2	12	193	2	0	193	3	190	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
21	対象21	生徒氏名60	フリガナ60	3	2	10	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
22	対象22	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
23	対象23	生徒氏名58	フリガナ58	3	2	8	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名56	フリガナ56	3	2	6	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
25	対象25	生徒氏名54	フリガナ54	3	2	4	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
26	対象26	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
27	対象27	生徒氏名500	フリガナ500	3	10	50	193	0	0	193	7	186	膝脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
28	対象28	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50	193	5	0	193	1	192	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名498	フリガナ498	3	10	48	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
30	対象30	生徒氏名496	フリガナ496	3	10	46	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
31	対象31	生徒氏名494	フリガナ494	3	10	44	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
32	対象32	生徒氏名492	フリガナ492	3	10	42	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
33	対象33	生徒氏名490	フリガナ490	3	10	40	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
34	対象34	生徒氏名488	フリガナ488	3	10	38	193	1	0	193	2	191	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席

図 F6435



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業年月日（見込）	履修証明書・単位取得証明書等生年月日
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成 １０ 年 ４ 月 ２ 日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成 １０ 年 ４ 月 ３ 日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成 １０ 年 ４ 月 ４ 日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成 １０ 年 ４ 月 ５ 日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成 １０ 年 ４ 月 ６ 日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成 １０ 年 ４ 月 ７ 日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成 １０ 年 ４ 月 ８ 日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成 １０ 年 ４ 月 ９ 日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成 １０ 年 ４ 月 １０ 日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成 １０ 年 ４ 月 １１ 日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成 １０ 年 ４ 月 １２ 日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成 １０ 年 ４ 月 １３ 日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成 １０ 年 ４ 月 １４ 日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成 １０ 年 ４ 月 １５ 日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成 １０ 年 ４ 月 １６ 日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成 １０ 年 ４ 月 １７ 日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成 １０ 年 ４ 月 １８ 日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成 １０ 年 ４ 月 １９ 日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成 １０ 年 ４ 月 ２０ 日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成 １０ 年 ４ 月 ２１ 日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成 １０ 年 ４ 月 ２２ 日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成 １０ 年 ４ 月 ２３ 日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成 １０ 年 ４ 月 ２４ 日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成 １０ 年 ４ 月 ２５ 日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成 １０ 年 ４ 月 ２６ 日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成 １０ 年 ４ 月 ２７ 日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成 １０ 年 ４ 月 ２８ 日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成 １０ 年 ４ 月 ２９ 日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成 １０ 年 ４ 月 ３０ 日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成 １０ 年 ５ 月 １ 日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成 １０ 年 ５ 月 ２ 日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成 １０ 年 ５ 月 ３ 日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成 １０ 年 ５ 月 ４ 日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成 １０ 年 ５ 月 ５ 日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1
35	対象35	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成 １０ 年 ５ 月 ６ 日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成 ２５ 年 ４ 月 入学	平成 ２８ 年 ３ 月 卒業	平成 1

（16）コマンドボタン選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理呼出の機能：

ユーザーフォーム「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」を呼び出す機能があります。

次の図 F6436 は、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ処理呼出 6 の画面です。

このタブには、「入力シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能をもつ、ユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート行追加削除処理呼出」、「入力シート行調整消去処理呼出」、「選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出」、「入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出」、「入力罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「入力罫線区切り無し作成処理呼出」および「編集シート」の行をいくつかの様式で追加・削除する処理機能や、ID 番号の再ナンバリングの機能をのをもつユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行挿入罫線区切り無し DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除罫線区切り DATA 入力準備処理呼出」、「選択編集シート行削除 DATA 入力準備罫線無し準備処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り作成処理呼出」、「選択編集シート罫線 5 本区切り無し作成処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理呼出」、「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理呼出」が配置されております。

図 F6436

上の図 F6436 のコマンドボタン 選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出 をクリックするとユーザーフォーム「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り処理」が呼び出され、次の図 F6437 の画面になります。

図 F6437

選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「編集シート」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

このユーザーフォームには 5 つのタブ Page1（印刷フォームソートデーター）、Page2（印刷フォーム）、Page3(追加シート 1～30)、Page4(追加シート 31～60)、Page5(追加シート 61～64)があります。

ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明してまいります。

A タブ印刷フォームソートデーター上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「印刷フォームソートデーター」シートに対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

チェックボックス印刷フォームソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターによる
ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「印刷フォーム 1 ソートデーター」～「印刷フォーム 30 ソートデーター」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

ユーザーフォーム「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理」を呼び出すと、タブ「Page1

（印刷フォームソートデーター)」である次の図 F6438 の画面となります。このタブには、チェックボックス印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターが配置されております。ただし、デフォルトのチェックボックス名は印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターとなっていますが、デフォルト名の「印刷フォーム 1 ソートデーター」～「印刷フォーム 30 ソートデーター」シート名を変更した場合、変更したシート名のチェックボックス名になっております。
図 F6438 ではデフォルト名の「印刷フォーム 1 ソートデーター」～「印刷フォーム 14 ソートデーター」シート名が変更されており、左側の上から 1 番目から 1 4 番までのチェックボックス名も変更されております。

図 F6438

例えば、上の図 F6438 のチェックボックス

にチェックを入れ、

とし、

次の図 F6439 のように設定し、図 F6439 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理」が開始され、途中図 F6440 のユーザーフォーム表示された後、更に図 6441 のユーザーフォームが表示されたら「選選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理」が完了します。選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理前のシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」の表データーが「対象」の降順にソ

ートされている状況が下の図 F6442 のようになっていた場合、選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理後の状況はその下の図 F6443 のようになります。

図 F6439

図 F6440

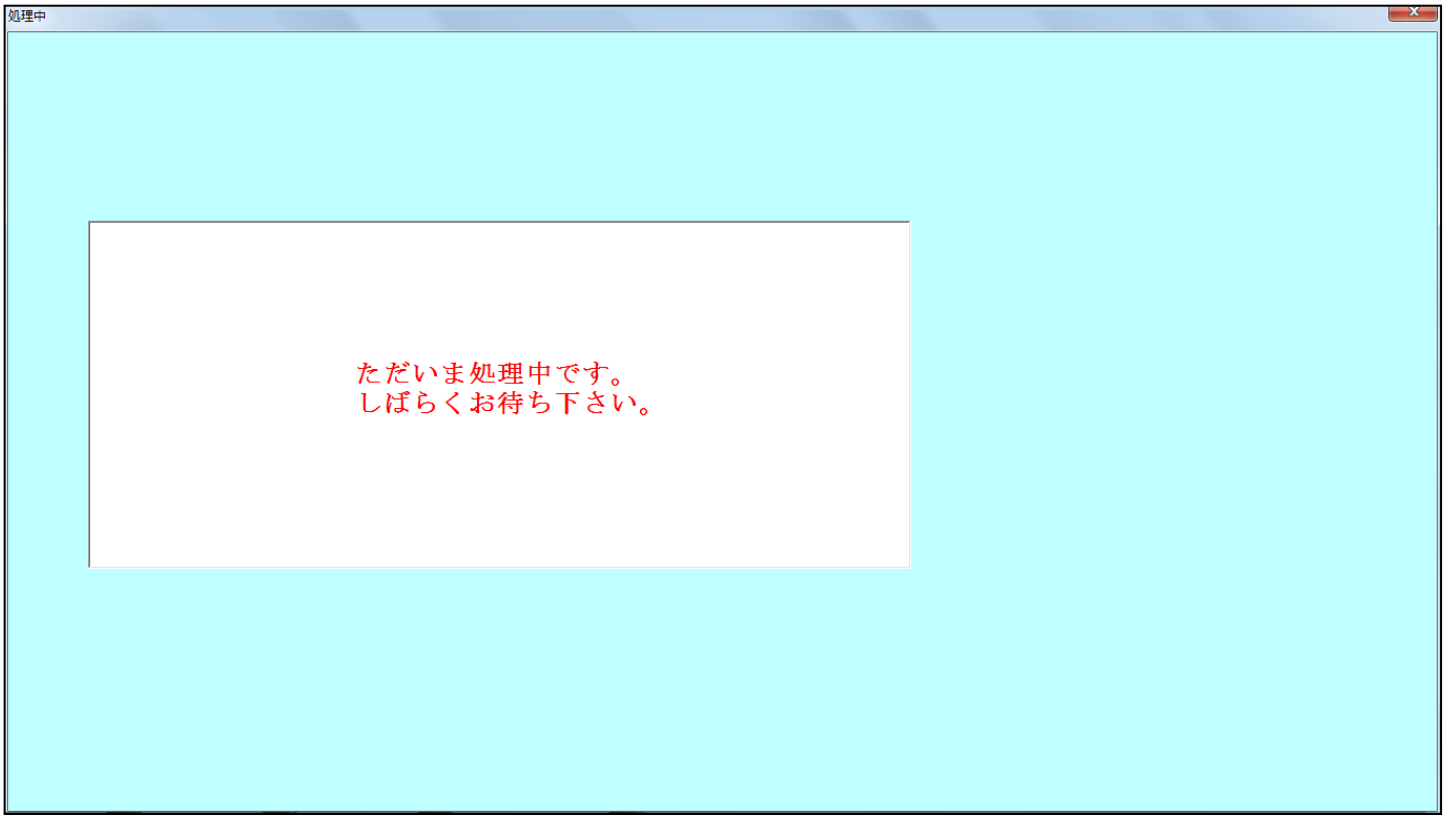
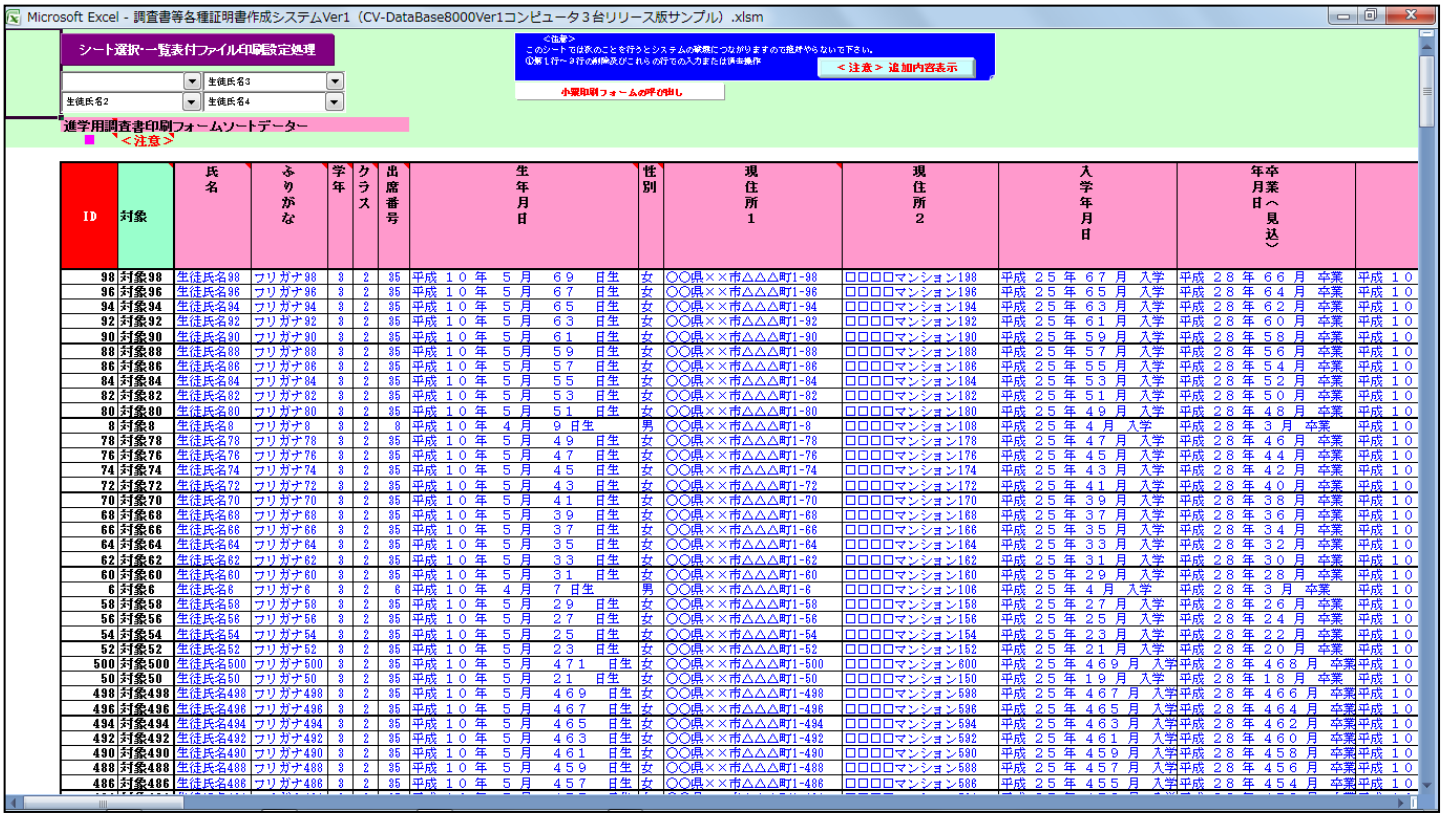


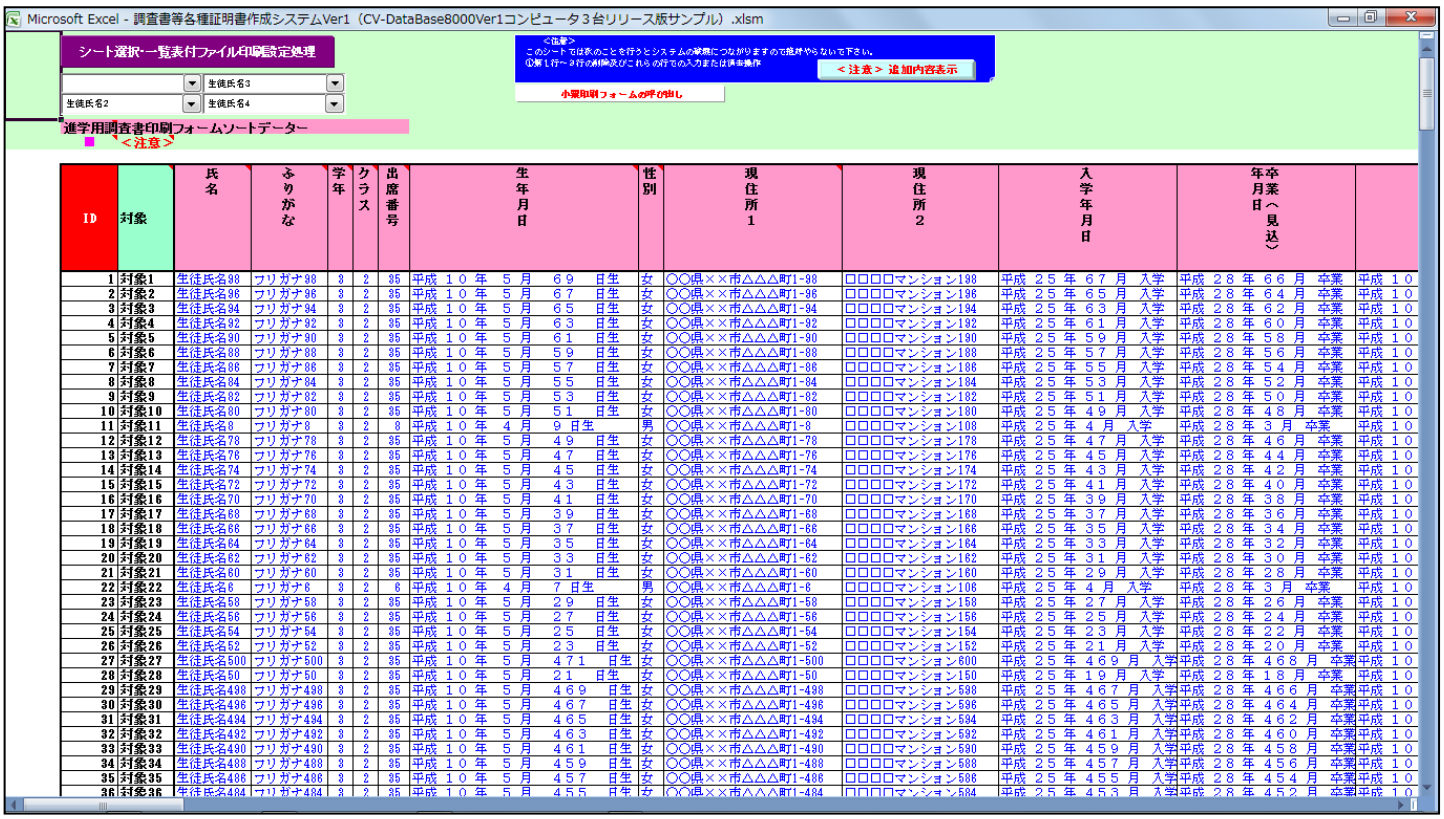
図 F6441

図 F6442



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所１	現住所２	入学年月日	卒業（見込）年月日	
98	対象98	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	35	平成１０年５月６９日生	女	○○県××市△△△町1-98	□□□□マンション198	平成２５年６７月入学	平成２８年６６月卒業	平成１０
96	対象96	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	35	平成１０年５月６７日生	女	○○県××市△△△町1-96	□□□□マンション196	平成２５年６５月入学	平成２８年６４月卒業	平成１０
94	対象94	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	35	平成１０年５月６５日生	女	○○県××市△△△町1-94	□□□□マンション194	平成２５年６３月入学	平成２８年６２月卒業	平成１０
92	対象92	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	35	平成１０年５月６３日生	女	○○県××市△△△町1-92	□□□□マンション192	平成２５年６１月入学	平成２８年６０月卒業	平成１０
90	対象90	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	35	平成１０年５月６１日生	女	○○県××市△△△町1-90	□□□□マンション190	平成２５年５９月入学	平成２８年５８月卒業	平成１０
88	対象88	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	35	平成１０年５月５９日生	女	○○県××市△△△町1-88	□□□□マンション188	平成２５年５７月入学	平成２８年５６月卒業	平成１０
86	対象86	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	35	平成１０年５月５７日生	女	○○県××市△△△町1-86	□□□□マンション186	平成２５年５５月入学	平成２８年５４月卒業	平成１０
84	対象84	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	35	平成１０年５月５５日生	女	○○県××市△△△町1-84	□□□□マンション184	平成２５年５３月入学	平成２８年５２月卒業	平成１０
82	対象82	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	35	平成１０年５月５３日生	女	○○県××市△△△町1-82	□□□□マンション182	平成２５年５１月入学	平成２８年５０月卒業	平成１０
80	対象80	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	35	平成１０年５月５１日生	女	○○県××市△△△町1-80	□□□□マンション180	平成２５年４９月入学	平成２８年４８月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
78	対象78	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	35	平成１０年５月４９日生	女	○○県××市△△△町1-78	□□□□マンション178	平成２５年４７月入学	平成２８年４６月卒業	平成１０
76	対象76	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	35	平成１０年５月４７日生	女	○○県××市△△△町1-76	□□□□マンション176	平成２５年４５月入学	平成２８年４４月卒業	平成１０
74	対象74	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	35	平成１０年５月４５日生	女	○○県××市△△△町1-74	□□□□マンション174	平成２５年４３月入学	平成２８年４２月卒業	平成１０
72	対象72	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	35	平成１０年５月４３日生	女	○○県××市△△△町1-72	□□□□マンション172	平成２５年４１月入学	平成２８年４０月卒業	平成１０
70	対象70	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	35	平成１０年５月４１日生	女	○○県××市△△△町1-70	□□□□マンション170	平成２５年３９月入学	平成２８年３８月卒業	平成１０
68	対象68	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	35	平成１０年５月３９日生	女	○○県××市△△△町1-68	□□□□マンション168	平成２５年３７月入学	平成２８年３６月卒業	平成１０
66	対象66	生徒氏名66	フリガナ66	3	2	35	平成１０年５月３７日生	女	○○県××市△△△町1-66	□□□□マンション166	平成２５年３５月入学	平成２８年３４月卒業	平成１０
64	対象64	生徒氏名64	フリガナ64	3	2	35	平成１０年５月３５日生	女	○○県××市△△△町1-64	□□□□マンション164	平成２５年３３月入学	平成２８年３２月卒業	平成１０
62	対象62	生徒氏名62	フリガナ62	3	2	35	平成１０年５月３３日生	女	○○県××市△△△町1-62	□□□□マンション162	平成２５年３１月入学	平成２８年３０月卒業	平成１０
60	対象60	生徒氏名60	フリガナ60	3	2	35	平成１０年５月３１日生	女	○○県××市△△△町1-60	□□□□マンション160	平成２５年２９月入学	平成２８年２８月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
58	対象58	生徒氏名58	フリガナ58	3	2	35	平成１０年５月２９日生	女	○○県××市△△△町1-58	□□□□マンション158	平成２５年２７月入学	平成２８年２６月卒業	平成１０
56	対象56	生徒氏名56	フリガナ56	3	2	35	平成１０年５月２７日生	女	○○県××市△△△町1-56	□□□□マンション156	平成２５年２５月入学	平成２８年２４月卒業	平成１０
54	対象54	生徒氏名54	フリガナ54	3	2	35	平成１０年５月２５日生	女	○○県××市△△△町1-54	□□□□マンション154	平成２５年２３月入学	平成２８年２２月卒業	平成１０
52	対象52	生徒氏名62	フリガナ62	3	2	35	平成１０年５月２３日生	女	○○県××市△△△町1-52	□□□□マンション152	平成２５年２１月入学	平成２８年２０月卒業	平成１０
500	対象500	生徒氏名600	フリガナ600	3	2	35	平成１０年５月４７１日生	女	○○県××市△△△町1-500	□□□□マンション800	平成２５年４６９月入学	平成２８年４６８月卒業	平成１０
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	2	35	平成１０年５月２１日生	女	○○県××市△△△町1-50	□□□□マンション150	平成２５年１９月入学	平成２８年１８月卒業	平成１０
498	対象498	生徒氏名498	フリガナ498	3	2	35	平成１０年５月４６９日生	女	○○県××市△△△町1-498	□□□□マンション598	平成２５年４６７月入学	平成２８年４６６月卒業	平成１０
496	対象496	生徒氏名496	フリガナ496	3	2	35	平成１０年５月４６７日生	女	○○県××市△△△町1-496	□□□□マンション596	平成２５年４６５月入学	平成２８年４６４月卒業	平成１０
494	対象494	生徒氏名494	フリガナ494	3	2	35	平成１０年５月４６５日生	女	○○県××市△△△町1-494	□□□□マンション594	平成２５年４６３月入学	平成２８年４６２月卒業	平成１０
492	対象492	生徒氏名492	フリガナ492	3	2	35	平成１０年５月４６３日生	女	○○県××市△△△町1-492	□□□□マンション592	平成２５年４６１月入学	平成２８年４６０月卒業	平成１０
490	対象490	生徒氏名490	フリガナ490	3	2	35	平成１０年５月４６１日生	女	○○県××市△△△町1-490	□□□□マンション590	平成２５年４５９月入学	平成２８年４５８月卒業	平成１０
488	対象488	生徒氏名488	フリガナ488	3	2	35	平成１０年５月４５９日生	女	○○県××市△△△町1-488	□□□□マンション588	平成２５年４５７月入学	平成２８年４５６月卒業	平成１０
486	対象486	生徒氏名486	フリガナ486	3	2	35	平成１０年５月４５７日生	女	○○県××市△△△町1-486	□□□□マンション586	平成２５年４５５月入学	平成２８年４５４月卒業	平成１０

図 F6443



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	
1	対象1	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	35	平成１０年５月６９日生	女	○○県××市△△△町1-98	□□□□マンション198	平成２５年６７月入学	平成２８年６６月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	35	平成１０年５月６７日生	女	○○県××市△△△町1-96	□□□□マンション196	平成２５年６５月入学	平成２８年６４月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	35	平成１０年５月６５日生	女	○○県××市△△△町1-94	□□□□マンション194	平成２５年６３月入学	平成２８年６２月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	35	平成１０年５月６３日生	女	○○県××市△△△町1-92	□□□□マンション192	平成２５年６１月入学	平成２８年６０月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	35	平成１０年５月６１日生	女	○○県××市△△△町1-90	□□□□マンション190	平成２５年５９月入学	平成２８年５８月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	35	平成１０年５月５９日生	女	○○県××市△△△町1-88	□□□□マンション188	平成２５年５７月入学	平成２８年５６月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	35	平成１０年５月５７日生	女	○○県××市△△△町1-86	□□□□マンション186	平成２５年５５月入学	平成２８年５４月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	35	平成１０年５月５５日生	女	○○県××市△△△町1-84	□□□□マンション184	平成２５年５３月入学	平成２８年５２月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	35	平成１０年５月５３日生	女	○○県××市△△△町1-82	□□□□マンション182	平成２５年５１月入学	平成２８年５０月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	35	平成１０年５月５１日生	女	○○県××市△△△町1-80	□□□□マンション180	平成２５年４９月入学	平成２８年４８月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	35	平成１０年５月４９日生	女	○○県××市△△△町1-78	□□□□マンション178	平成２５年４７月入学	平成２８年４６月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	35	平成１０年５月４７日生	女	○○県××市△△△町1-76	□□□□マンション176	平成２５年４５月入学	平成２８年４４月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	35	平成１０年５月４５日生	女	○○県××市△△△町1-74	□□□□マンション174	平成２５年４３月入学	平成２８年４２月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	35	平成１０年５月４３日生	女	○○県××市△△△町1-72	□□□□マンション172	平成２５年４１月入学	平成２８年４０月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	35	平成１０年５月４１日生	女	○○県××市△△△町1-70	□□□□マンション170	平成２５年３９月入学	平成２８年３８月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	35	平成１０年５月３９日生	女	○○県××市△△△町1-68	□□□□マンション168	平成２５年３７月入学	平成２８年３６月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名66	フリガナ66	3	2	35	平成１０年５月３７日生	女	○○県××市△△△町1-66	□□□□マンション166	平成２５年３５月入学	平成２８年３４月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名64	フリガナ64	3	2	35	平成１０年５月３５日生	女	○○県××市△△△町1-64	□□□□マンション164	平成２５年３３月入学	平成２８年３２月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名62	フリガナ62	3	2	35	平成１０年５月３３日生	女	○○県××市△△△町1-62	□□□□マンション162	平成２５年３１月入学	平成２８年３０月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名60	フリガナ60	3	2	35	平成１０年５月３１日生	女	○○県××市△△△町1-60	□□□□マンション160	平成２５年２９月入学	平成２８年２８月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名58	フリガナ58	3	2	35	平成１０年５月２９日生	女	○○県××市△△△町1-58	□□□□マンション158	平成２５年２７月入学	平成２８年２６月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名56	フリガナ56	3	2	35	平成１０年５月２７日生	女	○○県××市△△△町1-56	□□□□マンション156	平成２５年２５月入学	平成２８年２４月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名54	フリガナ54	3	2	35	平成１０年５月２５日生	女	○○県××市△△△町1-54	□□□□マンション154	平成２５年２３月入学	平成２８年２２月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	35	平成１０年５月２３日生	女	○○県××市△△△町1-52	□□□□マンション152	平成２５年２１月入学	平成２８年２０月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名500	フリガナ500	3	2	35	平成１０年５月４７１日生	女	○○県××市△△△町1-500	□□□□マンション600	平成２５年４６９月入学	平成２８年４６８月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名50	フリガナ50	3	2	35	平成１０年５月２１日生	女	○○県××市△△△町1-50	□□□□マンション150	平成２５年１９月入学	平成２８年１８月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名498	フリガナ498	3	2	35	平成１０年５月４６９日生	女	○○県××市△△△町1-498	□□□□マンション598	平成２５年４６７月入学	平成２８年４６６月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名496	フリガナ498	3	2	35	平成１０年５月４６７日生	女	○○県××市△△△町1-498	□□□□マンション596	平成２５年４６５月入学	平成２８年４６４月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名494	フリガナ494	3	2	35	平成１０年５月４６５日生	女	○○県××市△△△町1-494	□□□□マンション594	平成２５年４６３月入学	平成２８年４６２月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名492	フリガナ492	3	2	35	平成１０年５月４６３日生	女	○○県××市△△△町1-492	□□□□マンション592	平成２５年４６１月入学	平成２８年４６０月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名490	フリガナ490	3	2	35	平成１０年５月４６１日生	女	○○県××市△△△町1-490	□□□□マンション590	平成２５年４５９月入学	平成２８年４５８月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名488	フリガナ488	3	2	35	平成１０年５月４５９日生	女	○○県××市△△△町1-488	□□□□マンション588	平成２５年４５７月入学	平成２８年４５６月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名488	フリガナ488	3	2	35	平成１０年５月４５７日生	女	○○県××市△△△町1-488	□□□□マンション588	平成２５年４５５月入学	平成２８年４５４月卒業	平成１０
36	対象36	生徒氏名484	フリガナ484	3	2	35	平成１０年５月４５５日生	女	○○県××市△△△町1-484	□□□□マンション584	平成２５年４５３月入学	平成２８年４５２月卒業	平成１０

Ｂタブ印刷フォーム上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「印刷フォーム」シートに対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

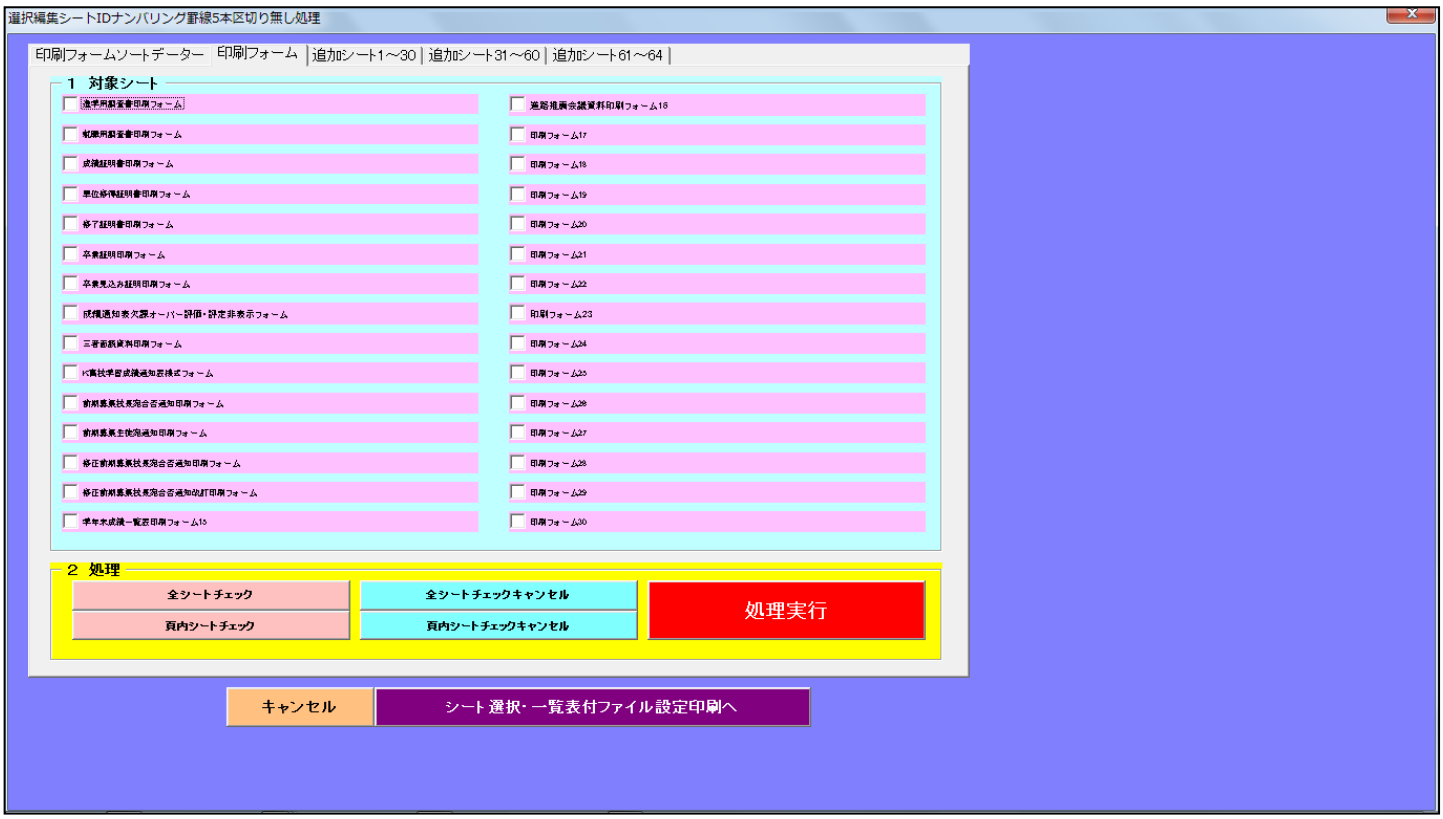
チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 による ID ナンバリング
罫線 5 本区切り無し処理機能

選択した「印刷フォームソートデーター」シートであるシート「印刷フォーム 1」～「印刷フォーム 30」に「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

ユーザーフォーム「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理」を呼び出し、タブ「Page2（印刷フォーム）」を選択すると次の図 F6444 の画面となります。このタブには、チェックボックス印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 が配置されております。ただし、デフォルトのチェックボックス名は印刷フォーム 1～印刷フォーム 30 となっていますが、デフォルト名の「印刷フォーム 1」～「印刷フォーム 30」シート名を変更した場合、変更したシート名のチェックボックス名になっております。

図 F6444 ではデフォルト名の「印刷フォーム 1」～「印刷フォーム 16」シート名が変更されており、左側の上から１番目から１５番までと右側の上から１番目のチェックボックス名も変更されております。

図 F6444



例えば、上の図 F6444 のチェックボックス

にチェックを入れ、

とし、

次の図 F6445 のように設定し、図 F6445 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理」が開始され、途中図 F6446 のユーザーフォーム表示された後、更に図 6447 のユーザーフォームが表示されたら「選選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理」が完了します。選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理前のシート「印刷フォーム 17」の表データーが「対象」の降順にソートされている状況が下の図 F6448 のようになっていた場合、選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理後の状況はその下の図 F6449 のようになります。

図 F6445

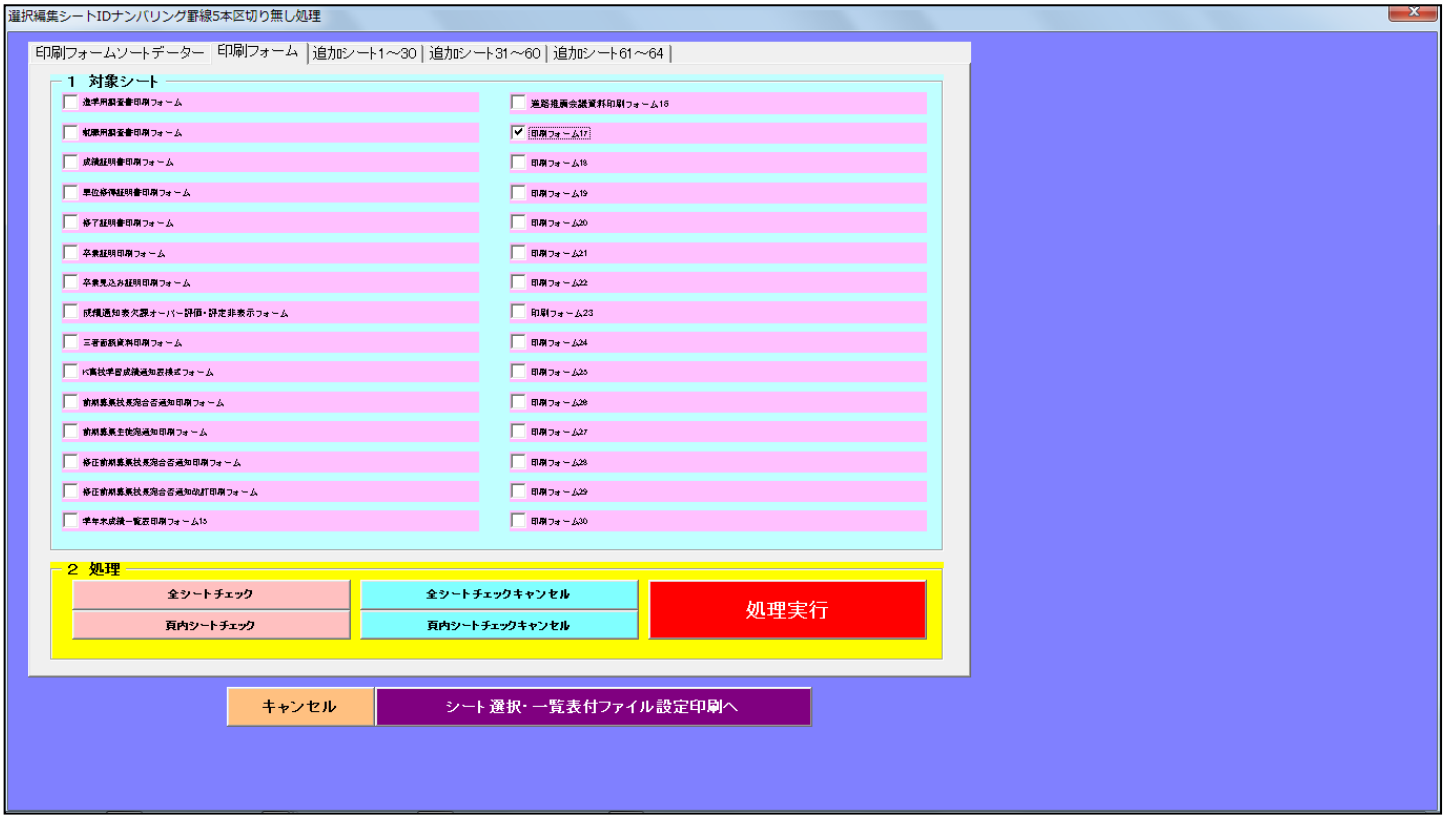


図 F6446

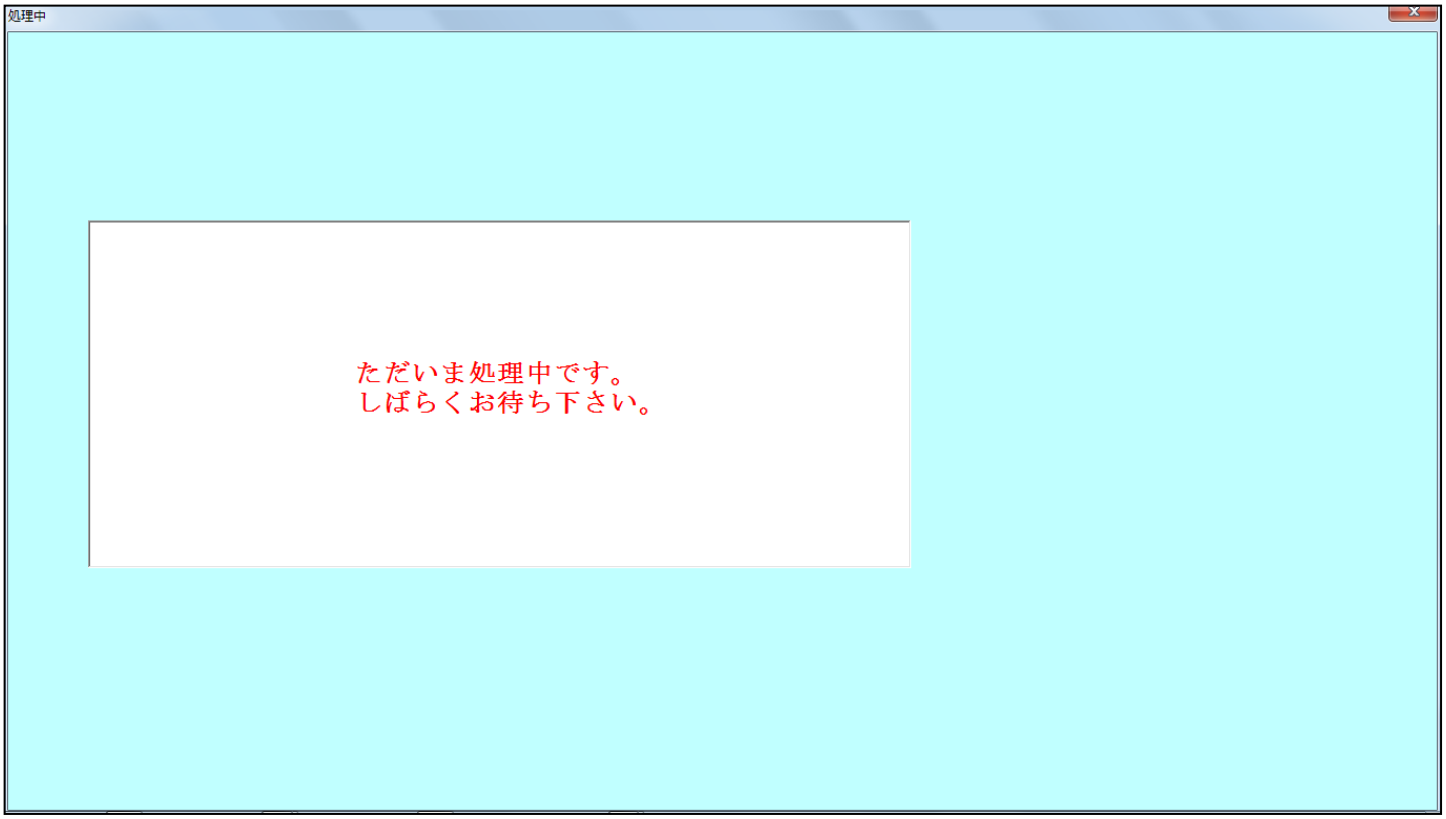
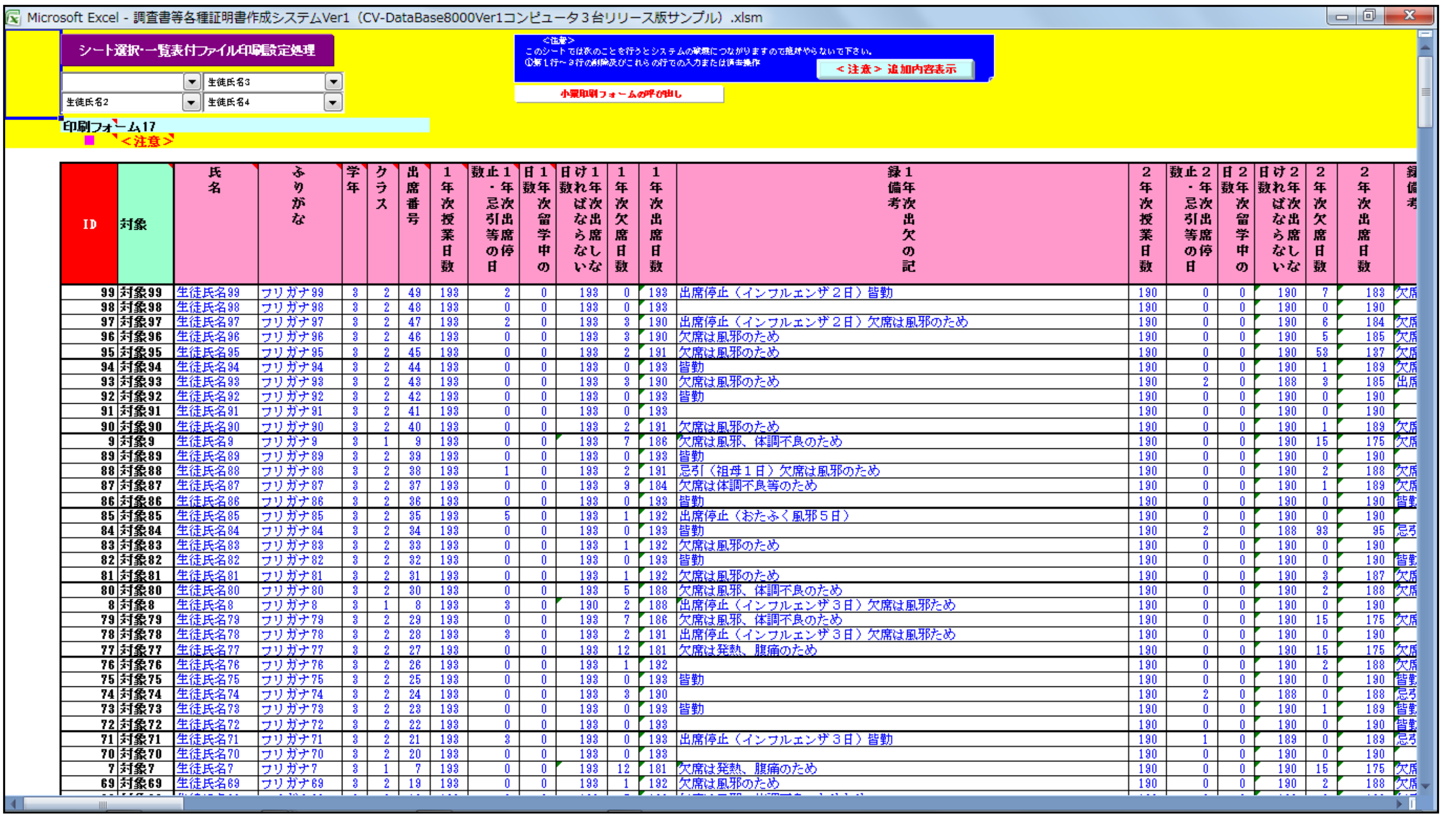


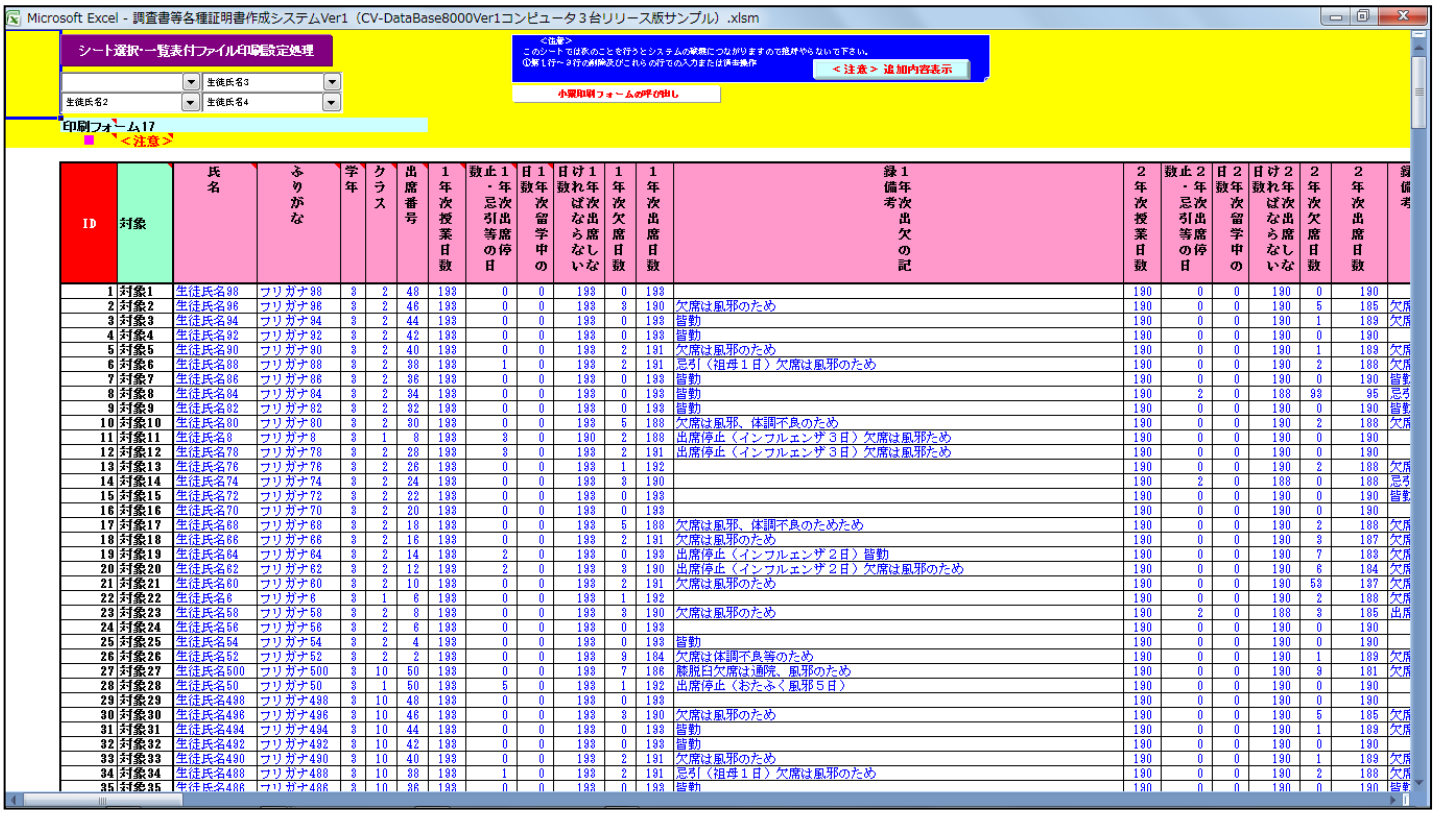
図 F6447

図 F6448



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次出席停止・忌引等の日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次出席停止・忌引等の日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	備考
99	対象99	生徒氏名99	フリガナ99	3	2	49	193	2	0	193	0	193	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
98	対象98	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	48	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
97	対象97	生徒氏名97	フリガナ97	3	2	47	193	2	0	193	3	190	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
96	対象96	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	46	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
95	対象95	生徒氏名95	フリガナ95	3	2	45	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
94	対象94	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	44	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
93	対象93	生徒氏名93	フリガナ93	3	2	43	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
92	対象92	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	42	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
91	対象91	生徒氏名91	フリガナ91	3	2	41	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
90	対象90	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	40	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
89	対象89	生徒氏名89	フリガナ89	3	2	39	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
88	対象88	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	38	193	1	0	193	2	191	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
87	対象87	生徒氏名87	フリガナ87	3	2	37	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
86	対象86	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	36	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
85	対象85	生徒氏名85	フリガナ85	3	2	35	193	5	0	193	1	192	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
84	対象84	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	34	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
83	対象83	生徒氏名83	フリガナ83	3	2	33	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	0	190	
82	対象82	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	32	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
81	対象81	生徒氏名81	フリガナ81	3	2	31	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
80	対象80	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	30	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
79	対象79	生徒氏名79	フリガナ79	3	2	29	193	0	0	193	7	186	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	15	175	欠席
78	対象78	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	28	193	3	0	193	2	191	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
77	対象77	生徒氏名77	フリガナ77	3	2	27	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
76	対象76	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	26	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
75	対象75	生徒氏名75	フリガナ75	3	2	25	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
74	対象74	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	24	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
73	対象73	生徒氏名73	フリガナ73	3	2	23	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	皆勤
72	対象72	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	22	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
71	対象71	生徒氏名71	フリガナ71	3	2	21	193	3	0	193	0	193	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
70	対象70	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	20	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	193	0	0	193	12	181	欠席は発熱、腹痛のため	190	0	0	190	15	175	欠席
69	対象69	生徒氏名69	フリガナ69	3	2	19	193	0	0	193	1	192	欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席

図 F6449



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次出席停止・忌引等の日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次出席停止・忌引等の日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	記録備考
1	対象1	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	48	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
2	対象2	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	46	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
3	対象3	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	44	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
4	対象4	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	42	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
5	対象5	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	40	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
6	対象6	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	38	193	1	0	193	2	191	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	36	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
8	対象8	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	34	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
9	対象9	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	32	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
10	対象10	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	30	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
12	対象12	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	28	193	3	0	193	2	191	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
13	対象13	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	26	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
14	対象14	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	24	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
15	対象15	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	22	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
16	対象16	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	20	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
17	対象17	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	18	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
18	対象18	生徒氏名66	フリガナ66	3	2	16	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
19	対象19	生徒氏名64	フリガナ64	3	2	14	193	2	0	193	0	193	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
20	対象20	生徒氏名62	フリガナ62	3	2	12	193	2	0	193	3	190	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
21	対象21	生徒氏名60	フリガナ60	3	2	10	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
22	対象22	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
23	対象23	生徒氏名58	フリガナ58	3	2	8	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名56	フリガナ56	3	2	6	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
25	対象25	生徒氏名54	フリガナ54	3	2	4	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
26	対象26	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
27	対象27	生徒氏名500	フリガナ500	3	10	50	193	0	0	193	7	186	膝脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
28	対象28	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50	193	5	0	193	1	192	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名498	フリガナ498	3	10	48	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
30	対象30	生徒氏名496	フリガナ496	3	10	46	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
31	対象31	生徒氏名494	フリガナ494	3	10	44	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
32	対象32	生徒氏名492	フリガナ492	3	10	42	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
33	対象33	生徒氏名490	フリガナ490	3	10	40	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
34	対象34	生徒氏名488	フリガナ488	3	10	38	193	1	0	193	2	191	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
35	対象35	生徒氏名486	フリガナ486	3	10	36	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤

Ｃタブ追加シート 1～30 上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「追加シート 1～30」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

チェックボックス追加シート 1～追加シート 30 による
ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理機能

「追加シート」全部で 64 枚作成できます。次の図 F6450 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ Page3(追加シート 1～30)上では図 F6450 の　　で囲まれたセルを通して作成した３０枚の「追加シート」のうち、チェックボックスで選択した「追加シート」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能ｃ シートの追加処理能ｄ 追加シート名の変更処理機能

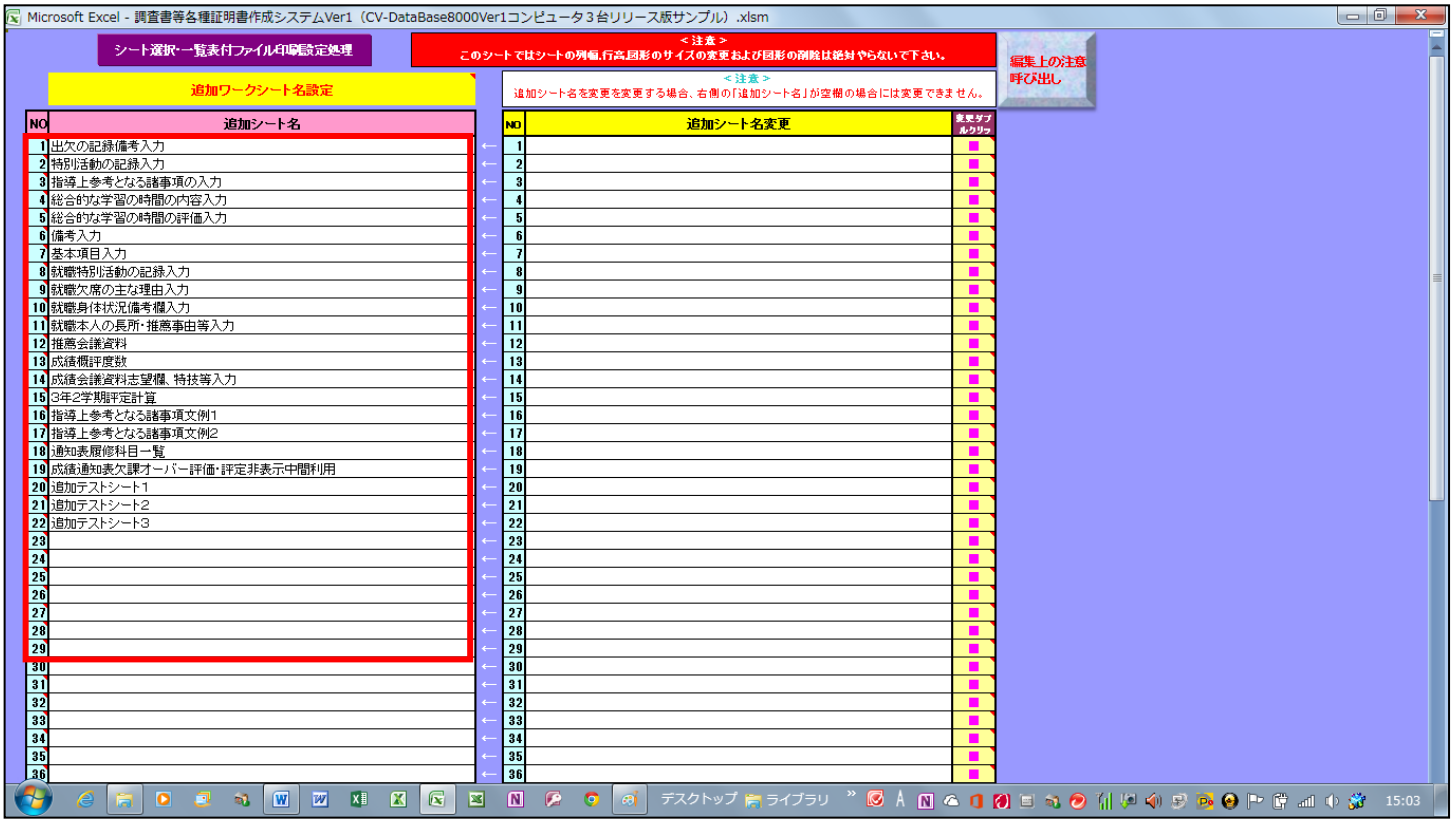
の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後

の機能

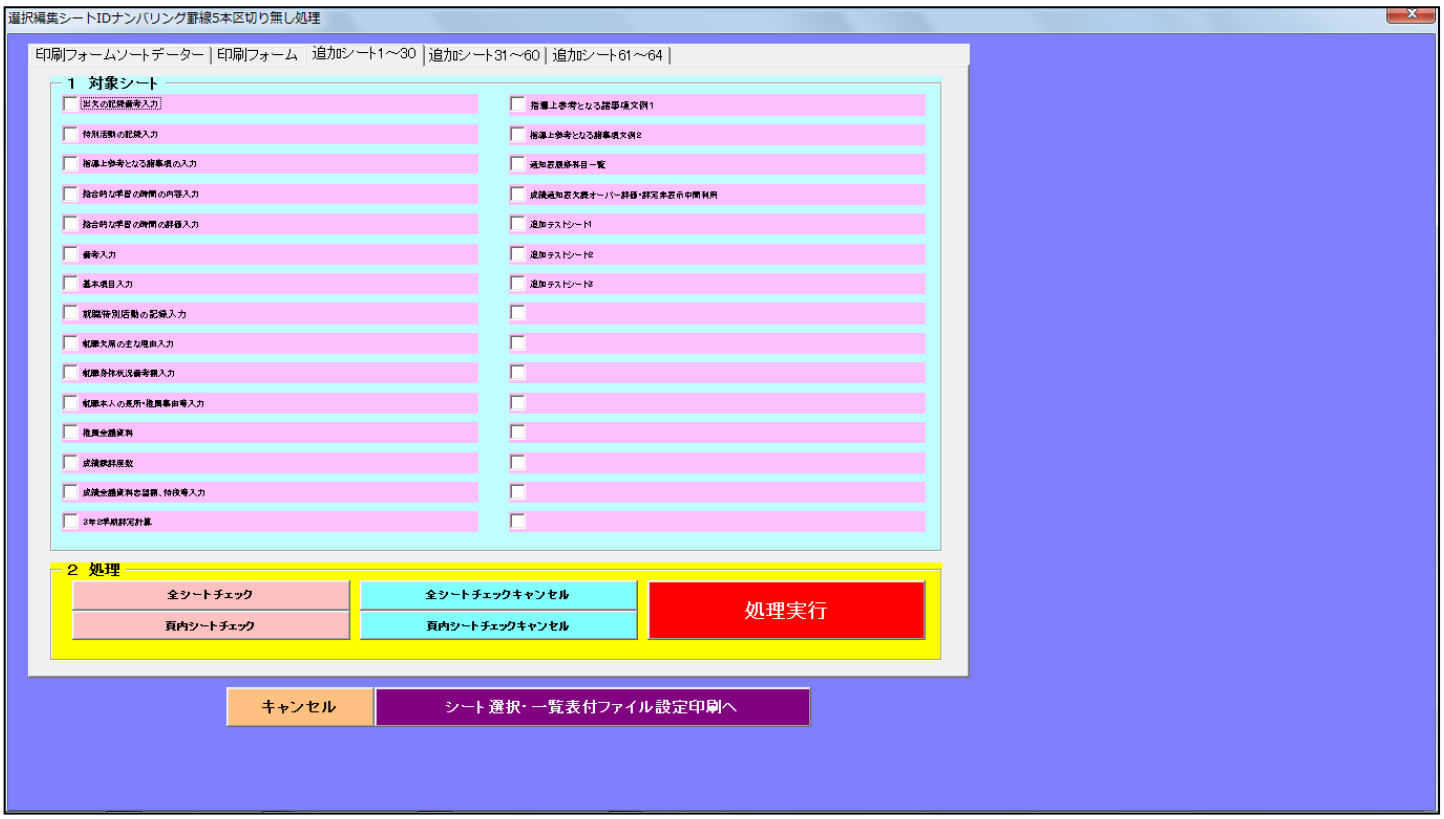
の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6450



ユーザーフォーム「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理」を呼び出し、タブ「Page3(追加シート 1～30)」を選択すると、次の図 F6451 の画面となります。

図 F6451



例えば、上の図 F6451 のチェックボックス

にチェックを入れ、

とし、

次の図 F6452 のように設定し、図 F6452 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理」が開始され、途中図 F6453 のユーザーフォーム表示された後、図 F6454 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理」が完了します。選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理前のシート「追加シート 1」の表データーが「対象」の降順にソートされている状況が下の図 F6455 のようになっていた場合、選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理後の状況はその下の図 F6456 のようになります。

図 F6452

図 F6453

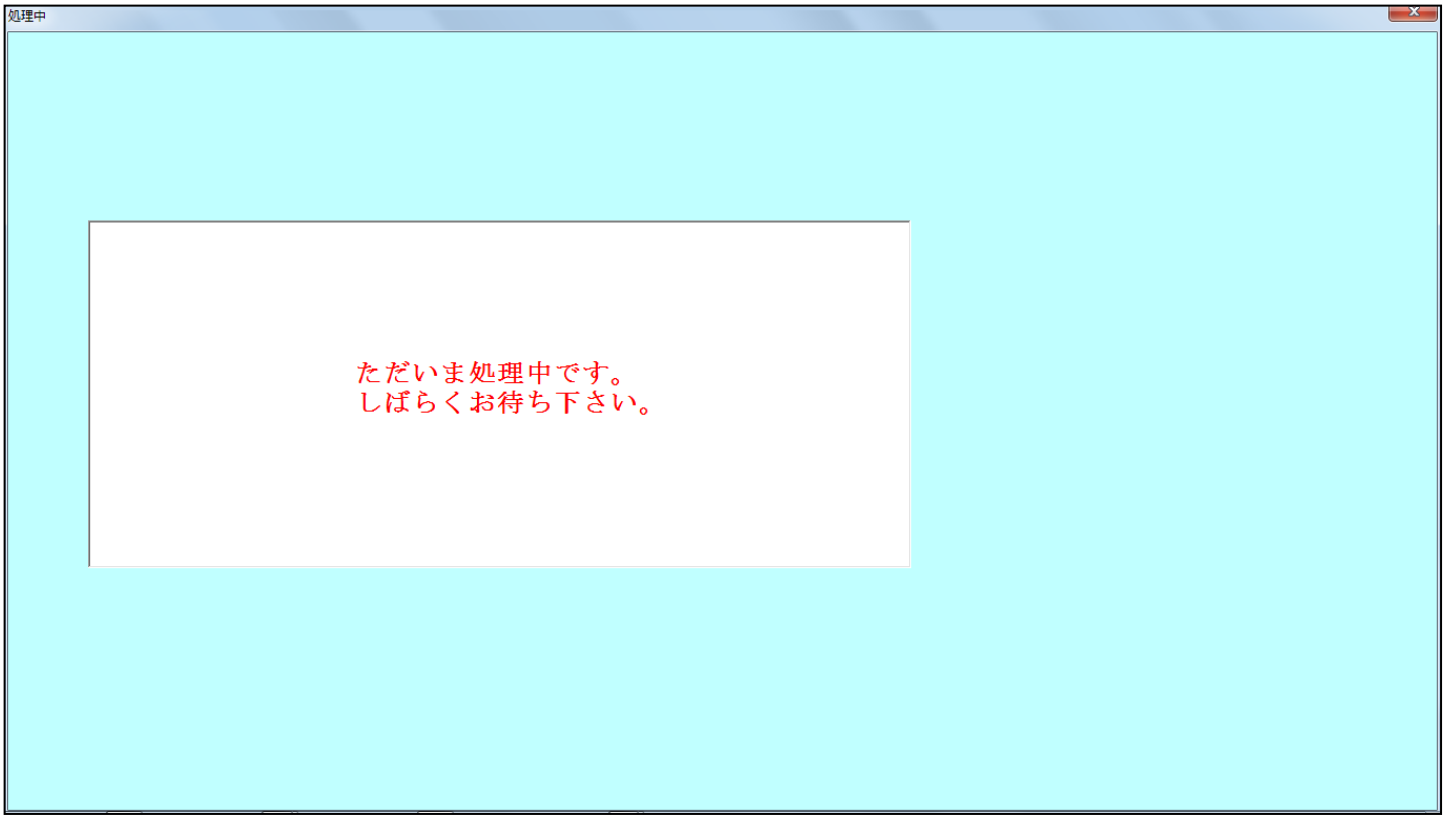
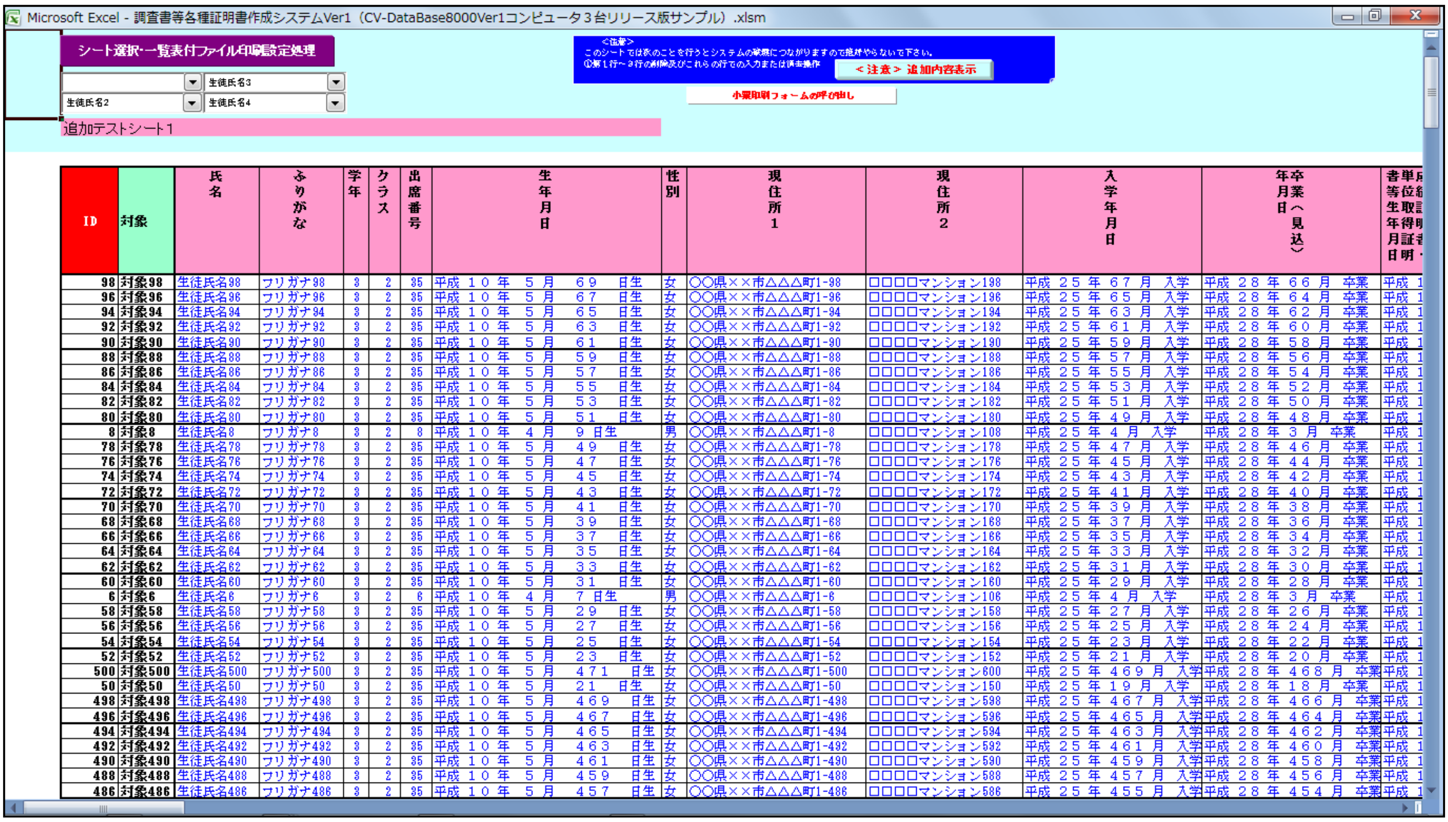


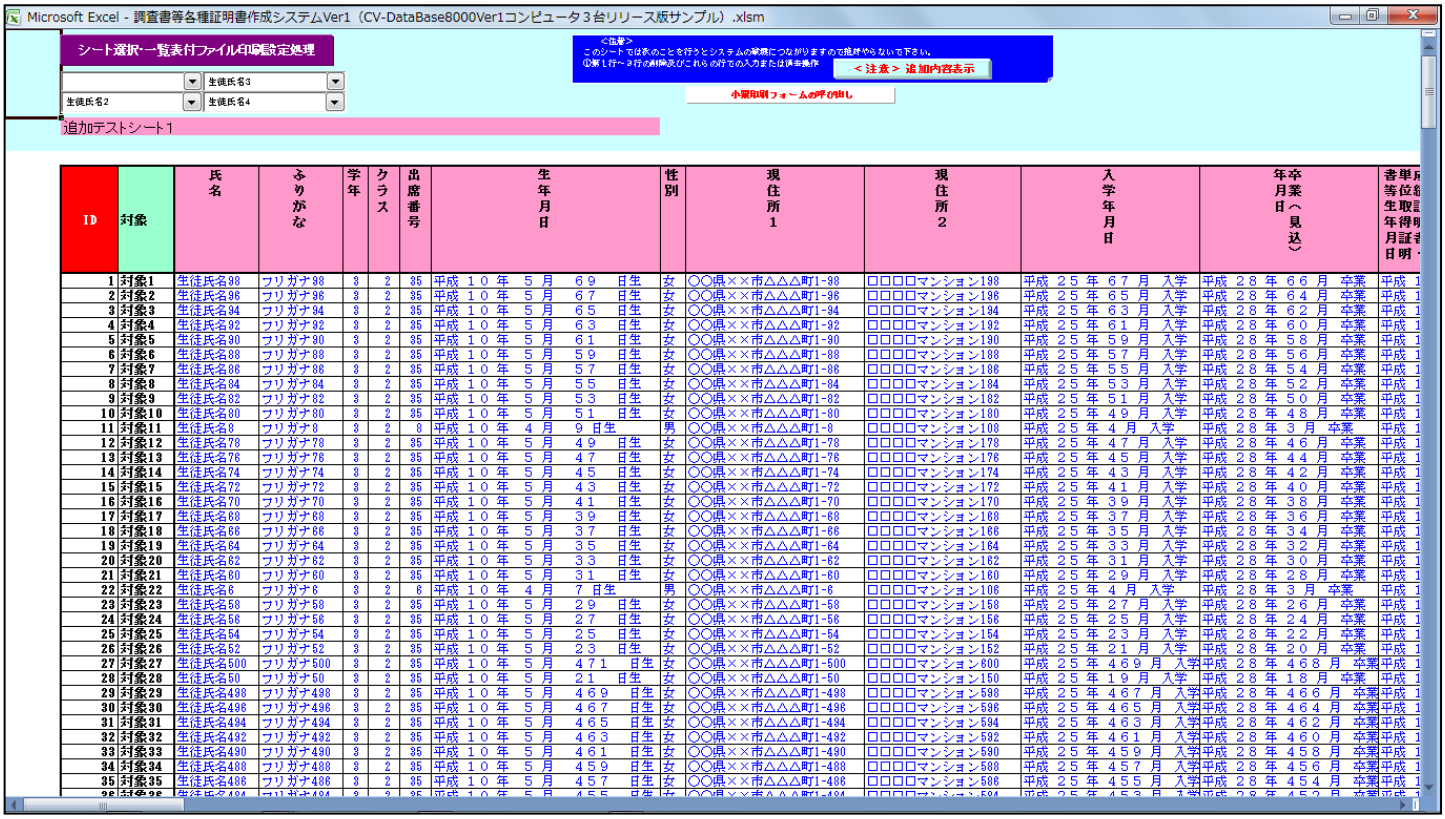
図 F6454

図 F6455



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業年月日（見込）	書単等位生取年得月証日明
98	対象98	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	35	平成１０年５月６９日生	女	○○県××市△△△町1-98	□□□□マンション198	平成２５年６７月入学	平成２８年６６月卒業	平成１
96	対象96	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	35	平成１０年５月６７日生	女	○○県××市△△△町1-96	□□□□マンション196	平成２５年６５月入学	平成２８年６４月卒業	平成１
94	対象94	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	35	平成１０年５月６５日生	女	○○県××市△△△町1-94	□□□□マンション194	平成２５年６３月入学	平成２８年６２月卒業	平成１
92	対象92	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	35	平成１０年５月６３日生	女	○○県××市△△△町1-92	□□□□マンション192	平成２５年６１月入学	平成２８年６０月卒業	平成１
90	対象90	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	35	平成１０年５月６１日生	女	○○県××市△△△町1-90	□□□□マンション190	平成２５年５９月入学	平成２８年５８月卒業	平成１
88	対象88	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	35	平成１０年５月５９日生	女	○○県××市△△△町1-88	□□□□マンション188	平成２５年５７月入学	平成２８年５６月卒業	平成１
86	対象86	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	35	平成１０年５月５７日生	女	○○県××市△△△町1-86	□□□□マンション186	平成２５年５５月入学	平成２８年５４月卒業	平成１
84	対象84	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	35	平成１０年５月５５日生	女	○○県××市△△△町1-84	□□□□マンション184	平成２５年５３月入学	平成２８年５２月卒業	平成１
82	対象82	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	35	平成１０年５月５３日生	女	○○県××市△△△町1-82	□□□□マンション182	平成２５年５１月入学	平成２８年５０月卒業	平成１
80	対象80	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	35	平成１０年５月５１日生	女	○○県××市△△△町1-80	□□□□マンション180	平成２５年４９月入学	平成２８年４８月卒業	平成１
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
78	対象78	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	35	平成１０年５月４９日生	女	○○県××市△△△町1-78	□□□□マンション178	平成２５年４７月入学	平成２８年４６月卒業	平成１
76	対象76	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	35	平成１０年５月４７日生	女	○○県××市△△△町1-76	□□□□マンション176	平成２５年４５月入学	平成２８年４４月卒業	平成１
74	対象74	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	35	平成１０年５月４５日生	女	○○県××市△△△町1-74	□□□□マンション174	平成２５年４３月入学	平成２８年４２月卒業	平成１
72	対象72	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	35	平成１０年５月４３日生	女	○○県××市△△△町1-72	□□□□マンション172	平成２５年４１月入学	平成２８年４０月卒業	平成１
70	対象70	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	35	平成１０年５月４１日生	女	○○県××市△△△町1-70	□□□□マンション170	平成２５年３９月入学	平成２８年３８月卒業	平成１
68	対象68	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	35	平成１０年５月３９日生	女	○○県××市△△△町1-68	□□□□マンション168	平成２５年３７月入学	平成２８年３６月卒業	平成１
66	対象66	生徒氏名66	フリガナ66	3	2	35	平成１０年５月３７日生	女	○○県××市△△△町1-66	□□□□マンション166	平成２５年３５月入学	平成２８年３４月卒業	平成１
64	対象64	生徒氏名64	フリガナ64	3	2	35	平成１０年５月３５日生	女	○○県××市△△△町1-64	□□□□マンション164	平成２５年３３月入学	平成２８年３２月卒業	平成１
62	対象62	生徒氏名62	フリガナ62	3	2	35	平成１０年５月３３日生	女	○○県××市△△△町1-62	□□□□マンション162	平成２５年３１月入学	平成２８年３０月卒業	平成１
60	対象60	生徒氏名60	フリガナ60	3	2	35	平成１０年５月３１日生	女	○○県××市△△△町1-60	□□□□マンション160	平成２５年２９月入学	平成２８年２８月卒業	平成１
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
58	対象58	生徒氏名58	フリガナ58	3	2	35	平成１０年５月２９日生	女	○○県××市△△△町1-58	□□□□マンション158	平成２５年２７月入学	平成２８年２６月卒業	平成１
56	対象56	生徒氏名56	フリガナ56	3	2	35	平成１０年５月２７日生	女	○○県××市△△△町1-56	□□□□マンション156	平成２５年２５月入学	平成２８年２４月卒業	平成１
54	対象54	生徒氏名54	フリガナ54	3	2	35	平成１０年５月２５日生	女	○○県××市△△△町1-54	□□□□マンション154	平成２５年２３月入学	平成２８年２２月卒業	平成１
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	35	平成１０年５月２３日生	女	○○県××市△△△町1-52	□□□□マンション152	平成２５年２１月入学	平成２８年２０月卒業	平成１
500	対象500	生徒氏名500	フリガナ500	3	2	35	平成１０年５月４７１日生	女	○○県××市△△△町1-500	□□□□マンション600	平成２５年４６９月入学	平成２８年４６８月卒業	平成１
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	2	35	平成１０年５月２１日生	女	○○県××市△△△町1-50	□□□□マンション150	平成２５年１９月入学	平成２８年１８月卒業	平成１
498	対象498	生徒氏名498	フリガナ498	3	2	35	平成１０年５月４６９日生	女	○○県××市△△△町1-498	□□□□マンション598	平成２５年４６７月入学	平成２８年４６６月卒業	平成１
496	対象496	生徒氏名496	フリガナ496	3	2	35	平成１０年５月４６７日生	女	○○県××市△△△町1-496	□□□□マンション596	平成２５年４６５月入学	平成２８年４６４月卒業	平成１
494	対象494	生徒氏名494	フリガナ494	3	2	35	平成１０年５月４６５日生	女	○○県××市△△△町1-494	□□□□マンション594	平成２５年４６３月入学	平成２８年４６２月卒業	平成１
492	対象492	生徒氏名492	フリガナ492	3	2	35	平成１０年５月４６３日生	女	○○県××市△△△町1-492	□□□□マンション592	平成２５年４６１月入学	平成２８年４６０月卒業	平成１
490	対象490	生徒氏名490	フリガナ490	3	2	35	平成１０年５月４６１日生	女	○○県××市△△△町1-490	□□□□マンション590	平成２５年４５９月入学	平成２８年４５８月卒業	平成１
488	対象488	生徒氏名488	フリガナ488	3	2	35	平成１０年５月４５９日生	女	○○県××市△△△町1-488	□□□□マンション588	平成２５年４５７月入学	平成２８年４５６月卒業	平成１
486	対象486	生徒氏名486	フリガナ486	3	2	35	平成１０年５月４５７日生	女	○○県××市△△△町1-486	□□□□マンション586	平成２５年４５５月入学	平成２８年４５４月卒業	平成１

図 F6456



Ｄタブ追加シート 31～60 上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「追加シート 31～60」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

チェックボックス追加シート 31～追加シート 60 による ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理機能

「追加シート」全部で 64 枚作成できます。次の図 F6457 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ Page4(追加シート 31～60)上では図 F6457 の　　で囲まれたセルを通して作成した３０枚の「追加シート」のうち、チェックボックスで選択した「追加シート」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能ｃ シートの追加処理能ｄ 追加シート名の変更処理機能

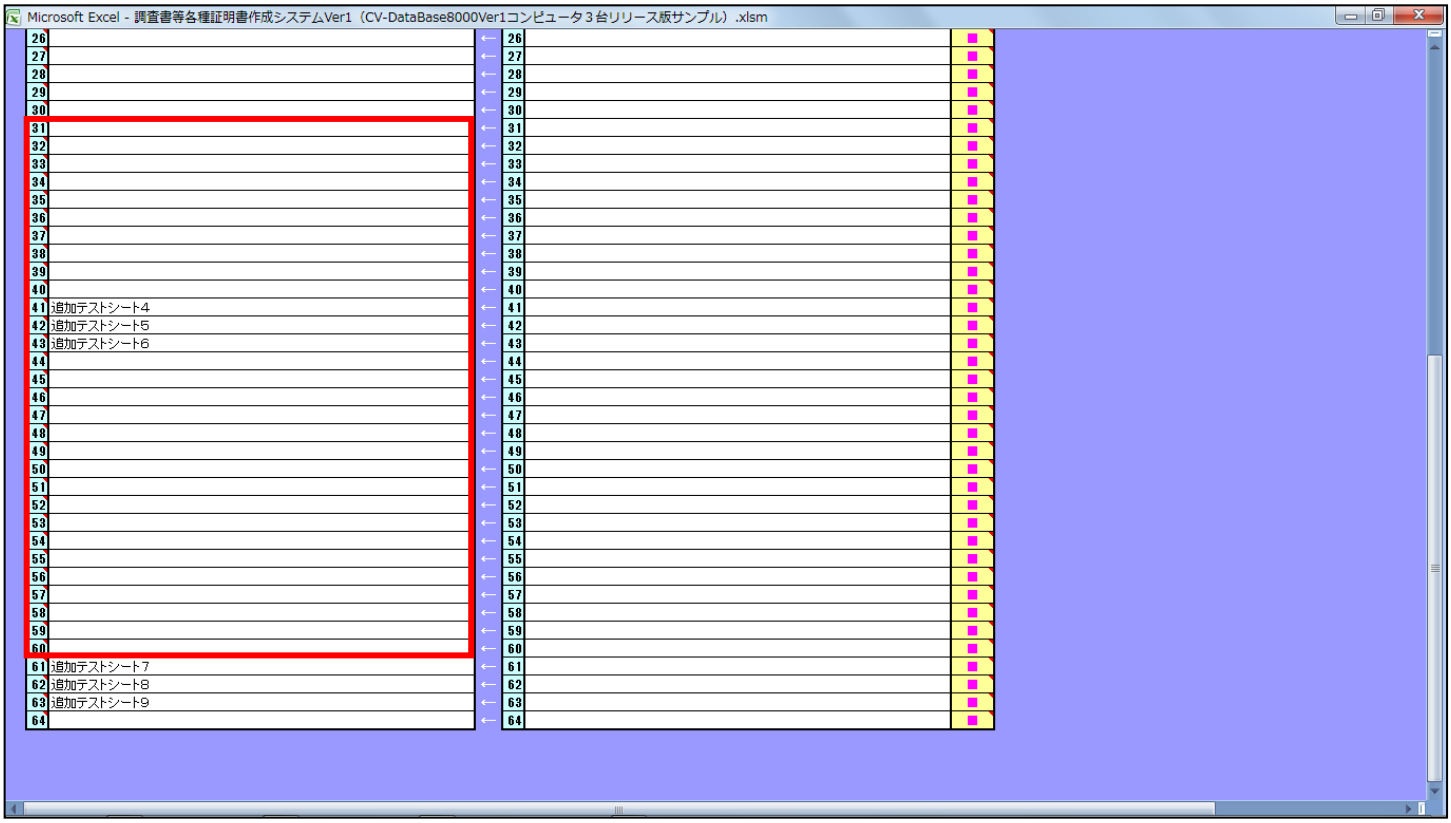
の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後

の機能

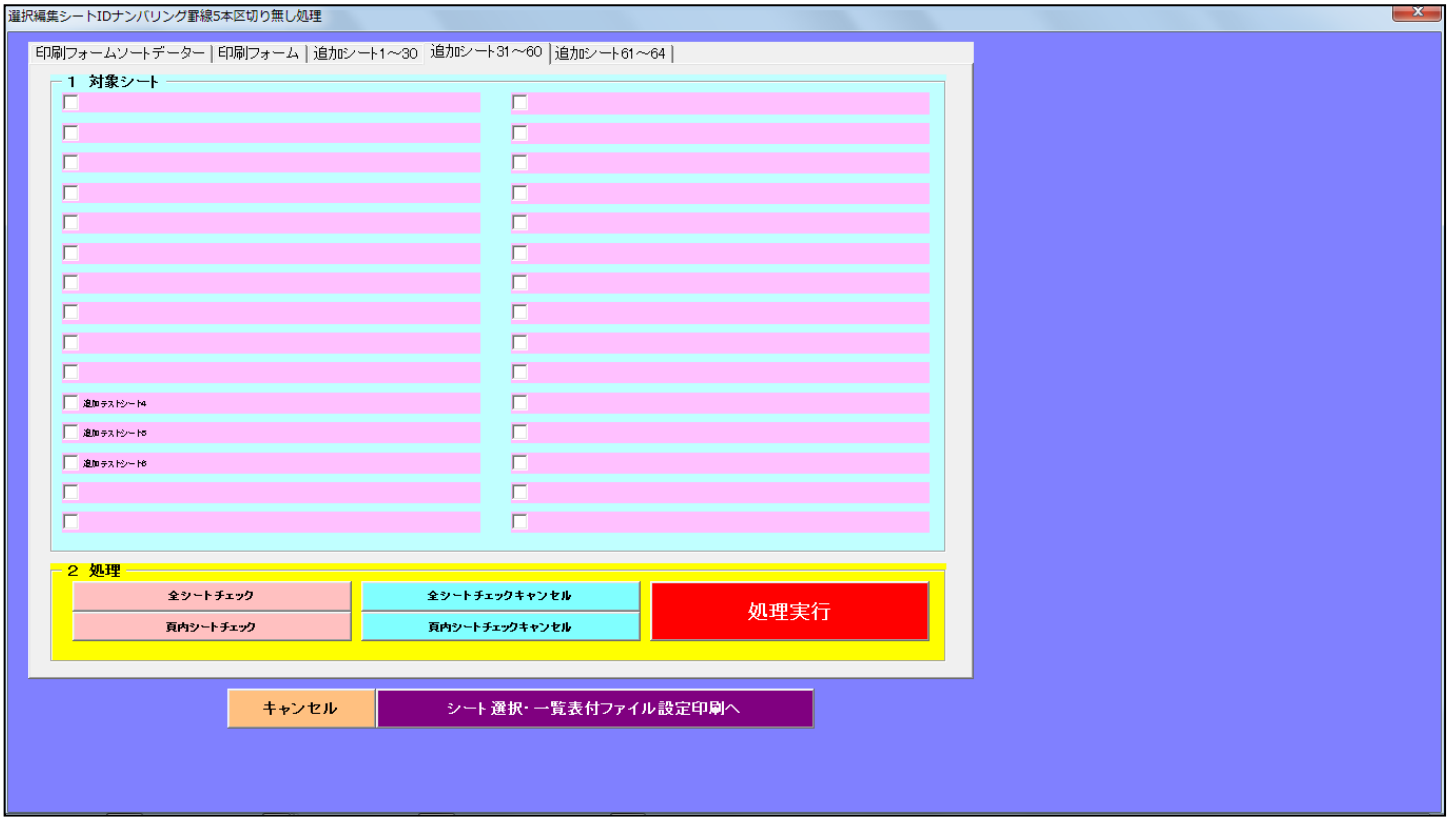
の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6457



ユーザーフォーム「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理」を呼び出し、タブ「Page4(追加シート 31～60)」を選択すると、次の図 F6458 の画面となります。

図 F6458



例えば、上の図 F6458 のチェックボックス

にチェックを入れ、

とし、

次の図 F6459 のように設定し、図 F6459 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理」が開始され、途中図 F6460 のユーザーフォーム表示された後、図 F6461 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理」が完了します。選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理前のシート「追加シート４」の表データーが「対象」の降順にソートされている状況が下の図 F6462 のようになっていた場合、選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理後の状況はその下の図 F6463 のようになります。

図 F6459

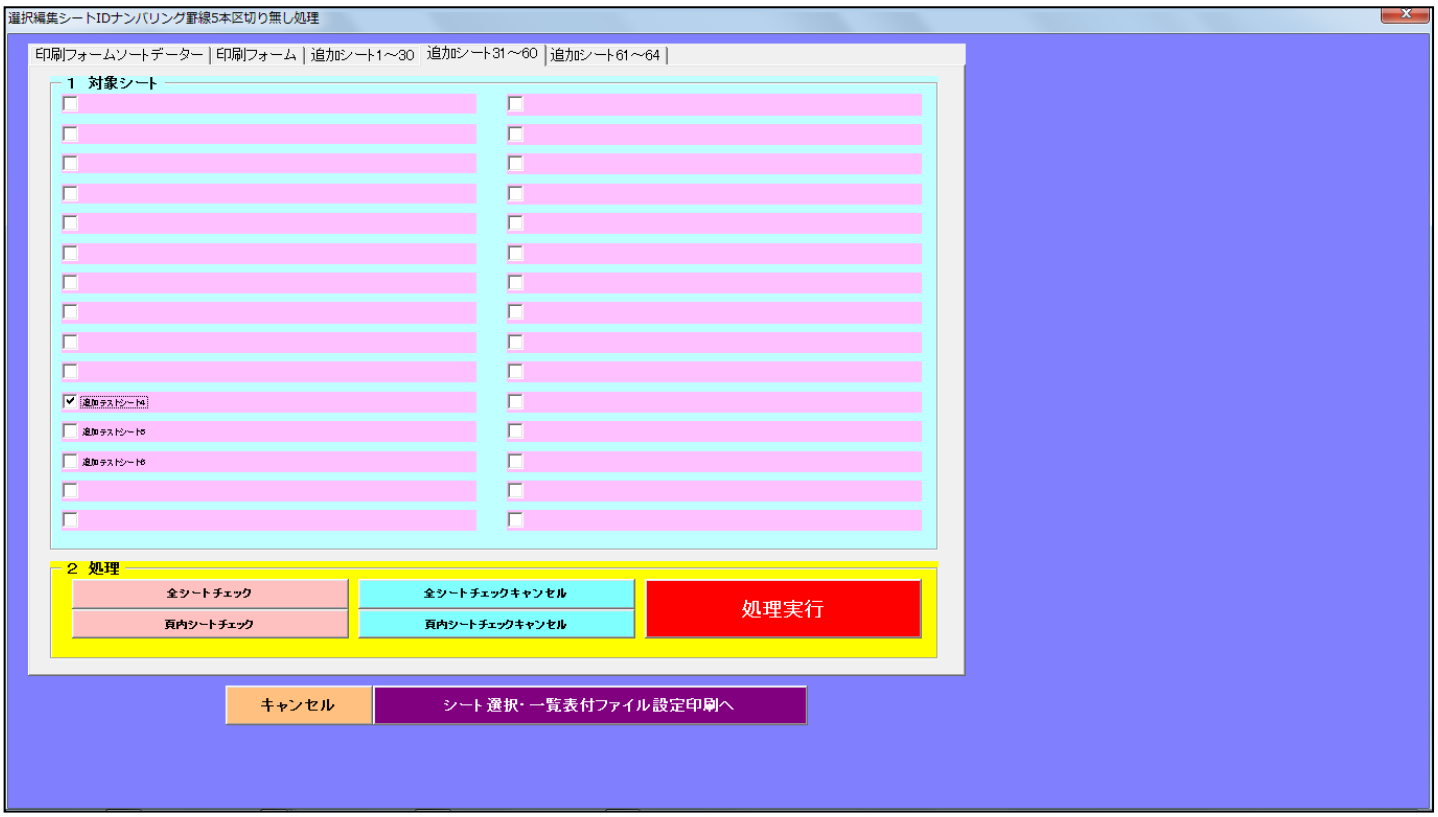


図 F6460

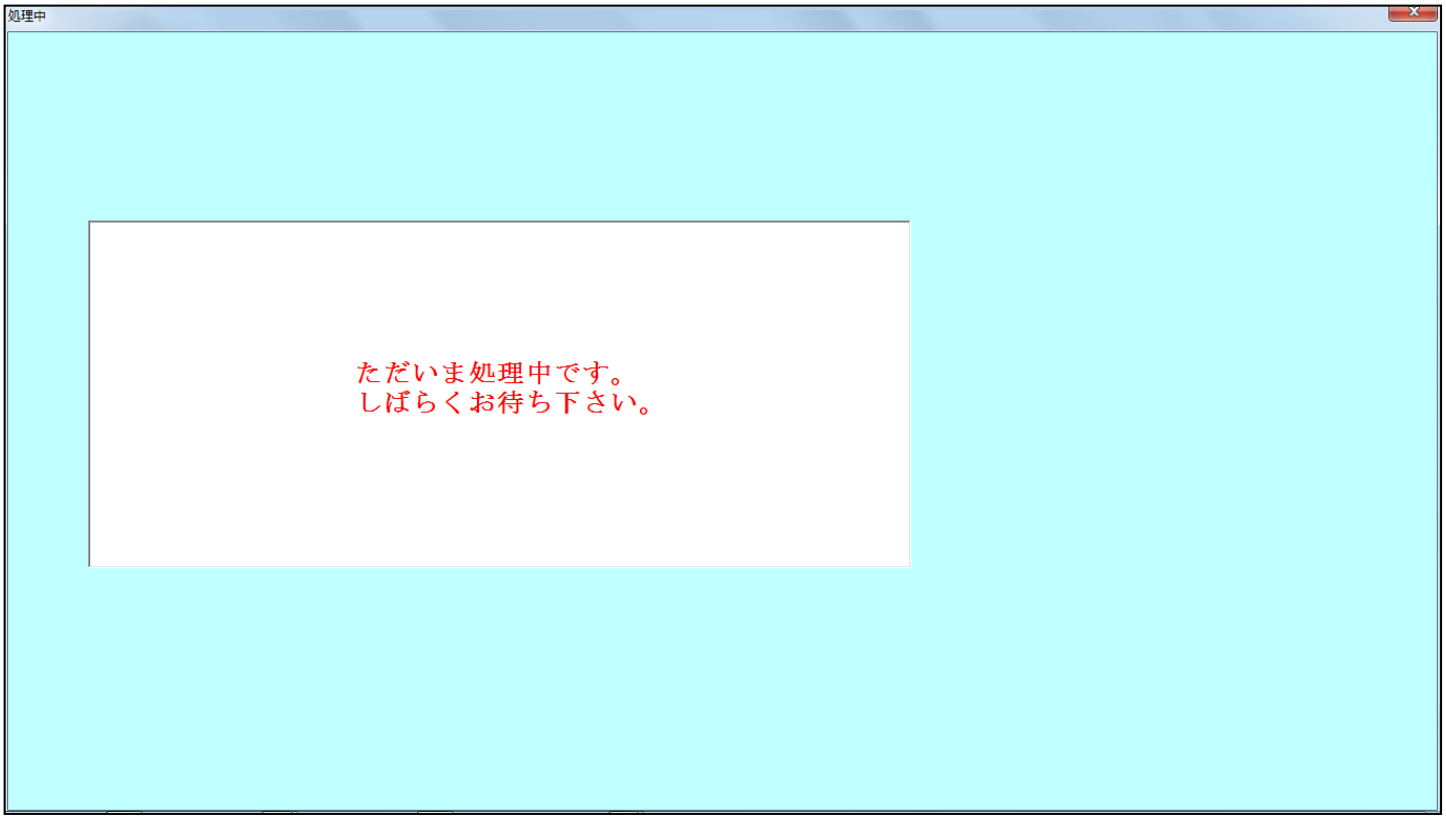


図 F6461

図 F6462

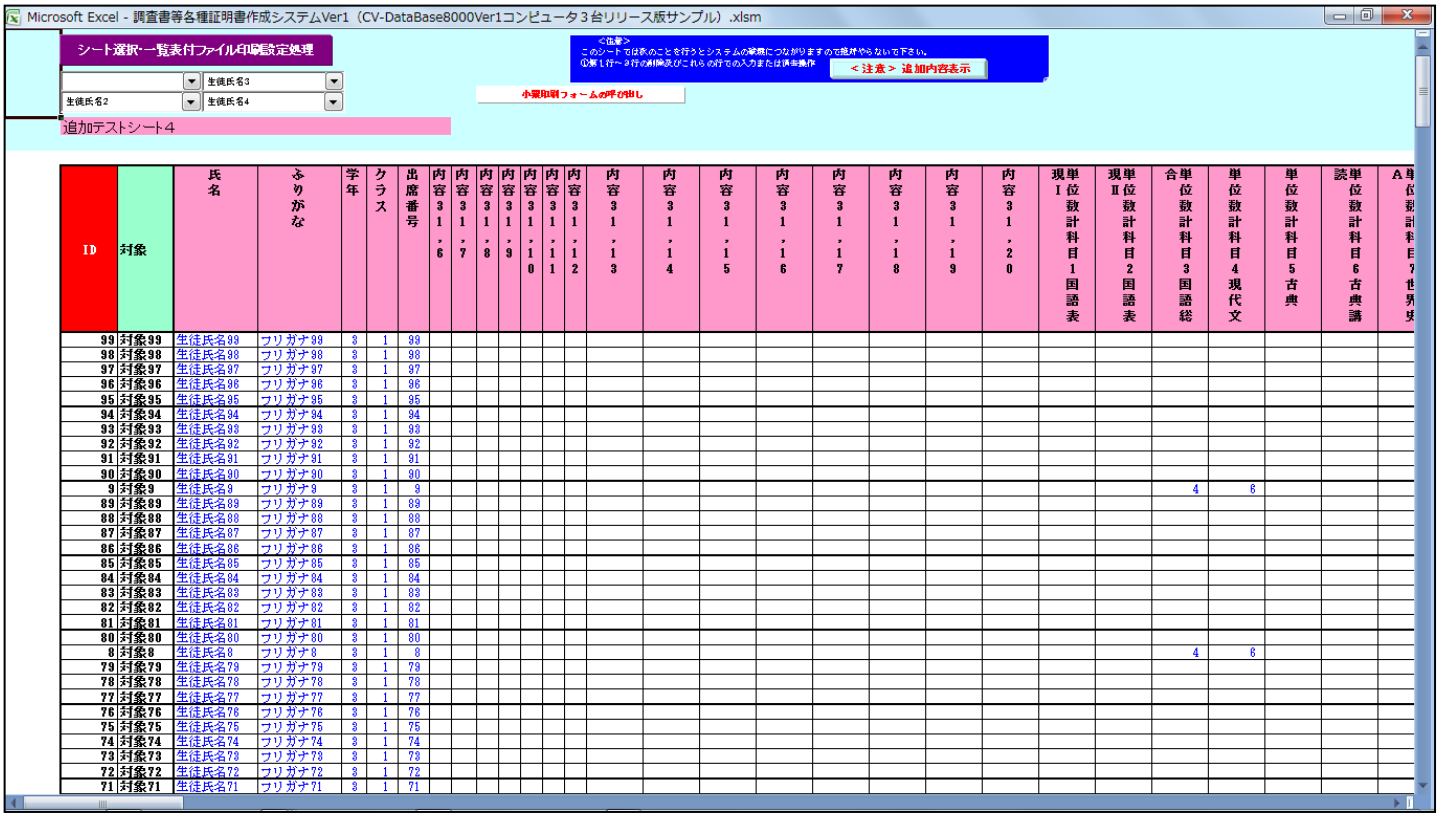
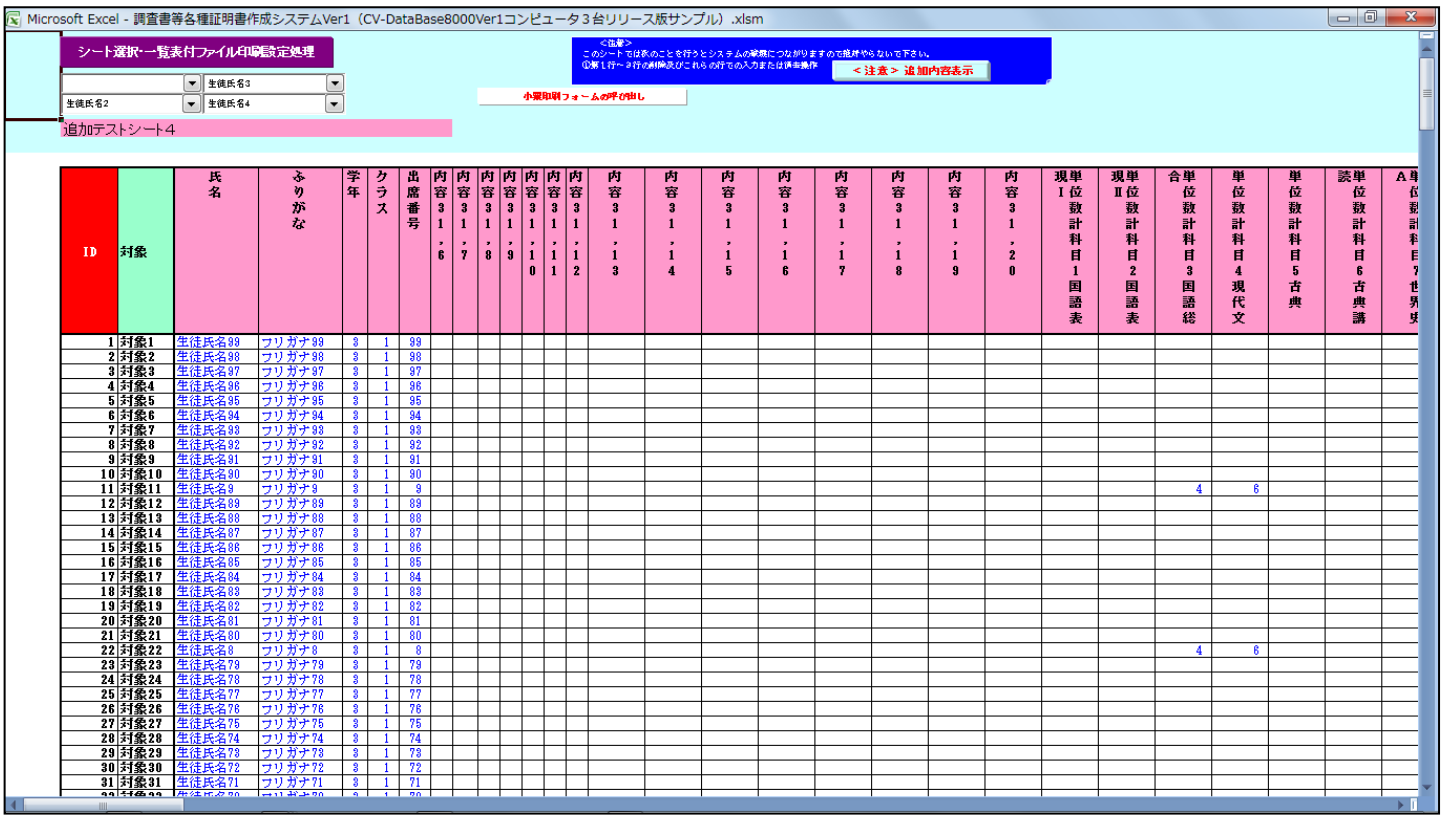


図 F6463



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	内容31,6	内容31,7	内容31,8	内容31,9	内容31,10	内容31,11	内容31,12	内容31,13	内容31,14	内容31,15	内容31,16	内容31,17	内容31,18	内容31,19	内容31,20	現単位数計科目1国語表	現単位数計科目2国語表	合単位数計科目3国語総	単位数計科目4現代文	単位数計科目5古典	読単位数計科目6古典講	A単位数計科目7世界史
1	対象1	生徒氏名99	フリガナ99	3	1	99																					
2	対象2	生徒氏名98	フリガナ98	3	1	98																					
3	対象3	生徒氏名97	フリガナ97	3	1	97																					
4	対象4	生徒氏名96	フリガナ96	3	1	96																					
5	対象5	生徒氏名95	フリガナ95	3	1	95																					
6	対象6	生徒氏名94	フリガナ94	3	1	94																					
7	対象7	生徒氏名93	フリガナ93	3	1	93																					
8	対象8	生徒氏名92	フリガナ92	3	1	92																					
9	対象9	生徒氏名91	フリガナ91	3	1	91																					
10	対象10	生徒氏名90	フリガナ90	3	1	90																					
11	対象11	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9																		4	6		
12	対象12	生徒氏名89	フリガナ89	3	1	89																					
13	対象13	生徒氏名88	フリガナ88	3	1	88																					
14	対象14	生徒氏名87	フリガナ87	3	1	87																					
15	対象15	生徒氏名86	フリガナ86	3	1	86																					
16	対象16	生徒氏名85	フリガナ85	3	1	85																					
17	対象17	生徒氏名84	フリガナ84	3	1	84																					
18	対象18	生徒氏名83	フリガナ83	3	1	83																					
19	対象19	生徒氏名82	フリガナ82	3	1	82																					
20	対象20	生徒氏名81	フリガナ81	3	1	81																					
21	対象21	生徒氏名80	フリガナ80	3	1	80																					
22	対象22	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		4	6		
23	対象23	生徒氏名79	フリガナ79	3	1	79																					
24	対象24	生徒氏名78	フリガナ78	3	1	78																					
25	対象25	生徒氏名77	フリガナ77	3	1	77																					
26	対象26	生徒氏名76	フリガナ76	3	1	76																					
27	対象27	生徒氏名75	フリガナ75	3	1	75																					
28	対象28	生徒氏名74	フリガナ74	3	1	74																					
29	対象29	生徒氏名73	フリガナ73	3	1	73																					
30	対象30	生徒氏名72	フリガナ72	3	1	72																					
31	対象31	生徒氏名71	フリガナ71	3	1	71																					

Ｅタブ追加シート 61～64 上の機能

チェックボックスで選択したそれぞれの「追加シート 61～64」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

チェックボックス追加シート 61～追加シート 64 による ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理機能

「追加シート」は全部で 64 枚作成できます。次の図 F6464 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ Page5(追加シート 61～64)上では図 F6464 の　　で囲まれたセルを通して作成した４枚の「追加シート」のうち、チェックボックスで選択した「追加シート」に対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能

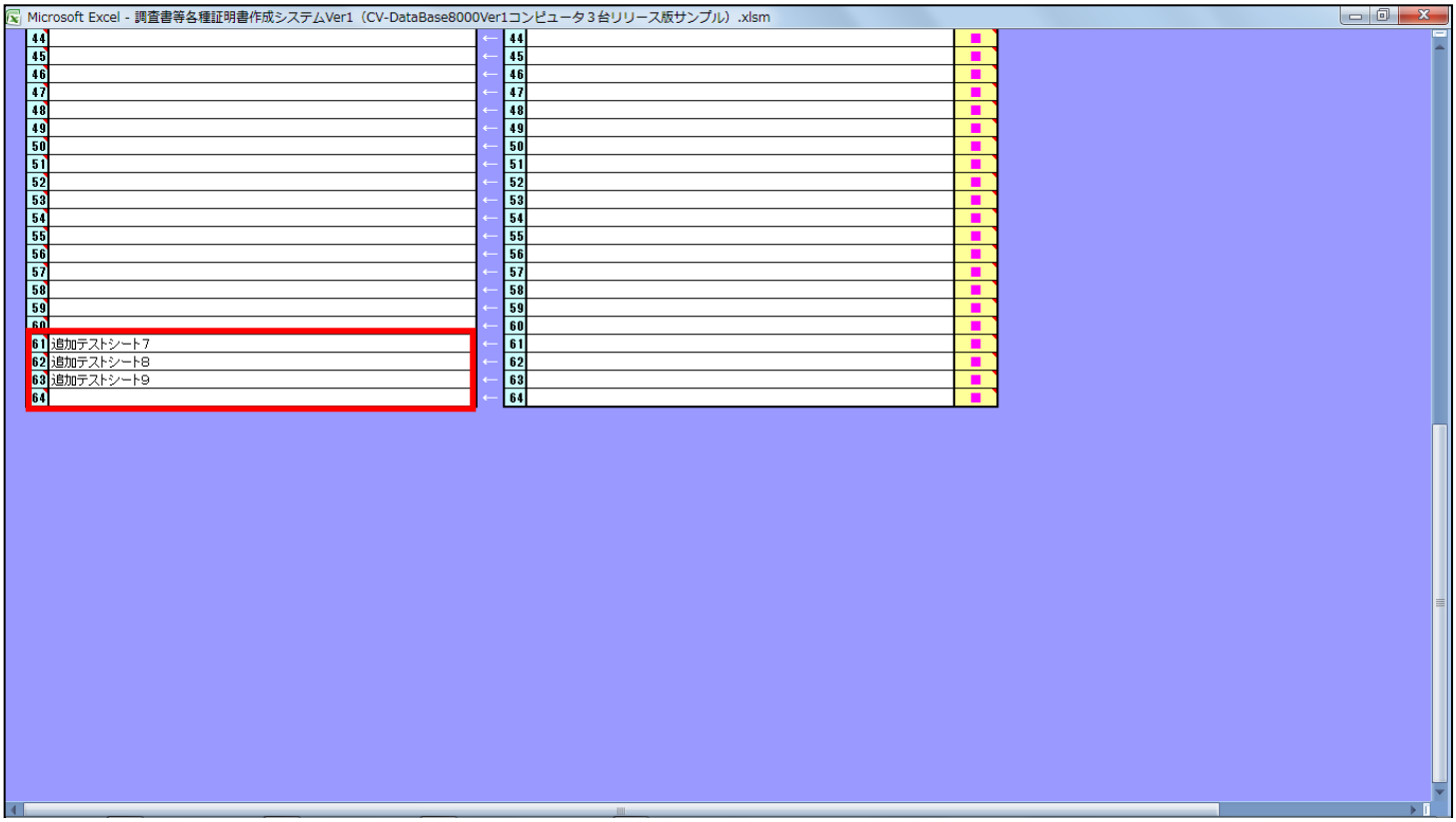
の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後

の機能

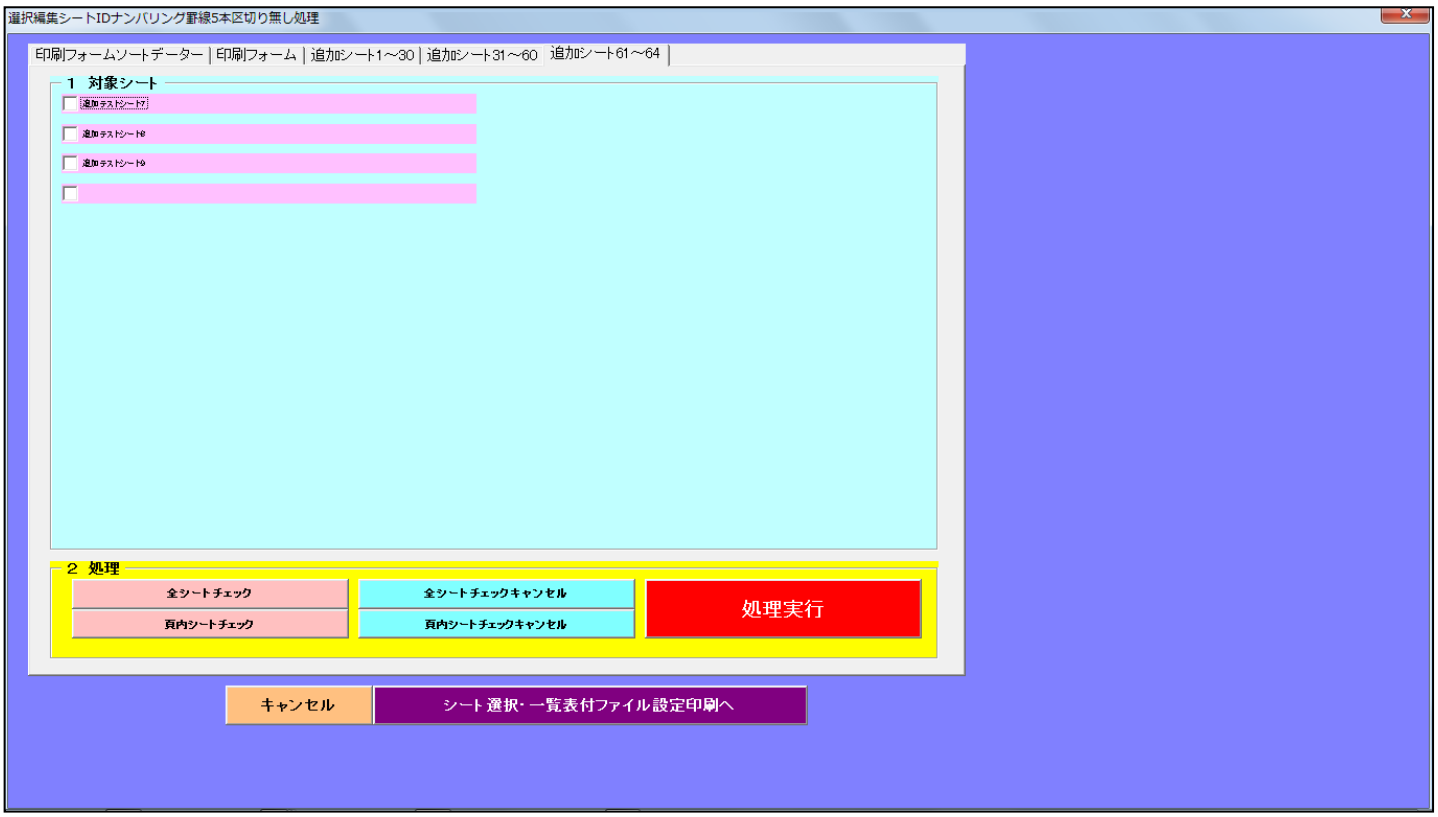
の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6464



ユーザーフォーム「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理」を呼び出し、タブ「Page5(追加シート 61～64)」を選択すると、次の図 F6465 の画面となります。

図 F6465



例えば、上の図 F6465 のチェックボックス

にそれぞれチェックを入れ、

とし、

次の図 F6466 のように設定し、図 F6466 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理」が開始され、途中図 F6467 のユーザーフォーム表示された後、図 F6468 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理」が完了します。選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理前のシート「追加シート 7」の表データーが「対象」の降順にソートされている状況が下の図 F6469 のようになっていた場合、選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理後の状況はその下の図 F6470 のようになります。

図 F6466

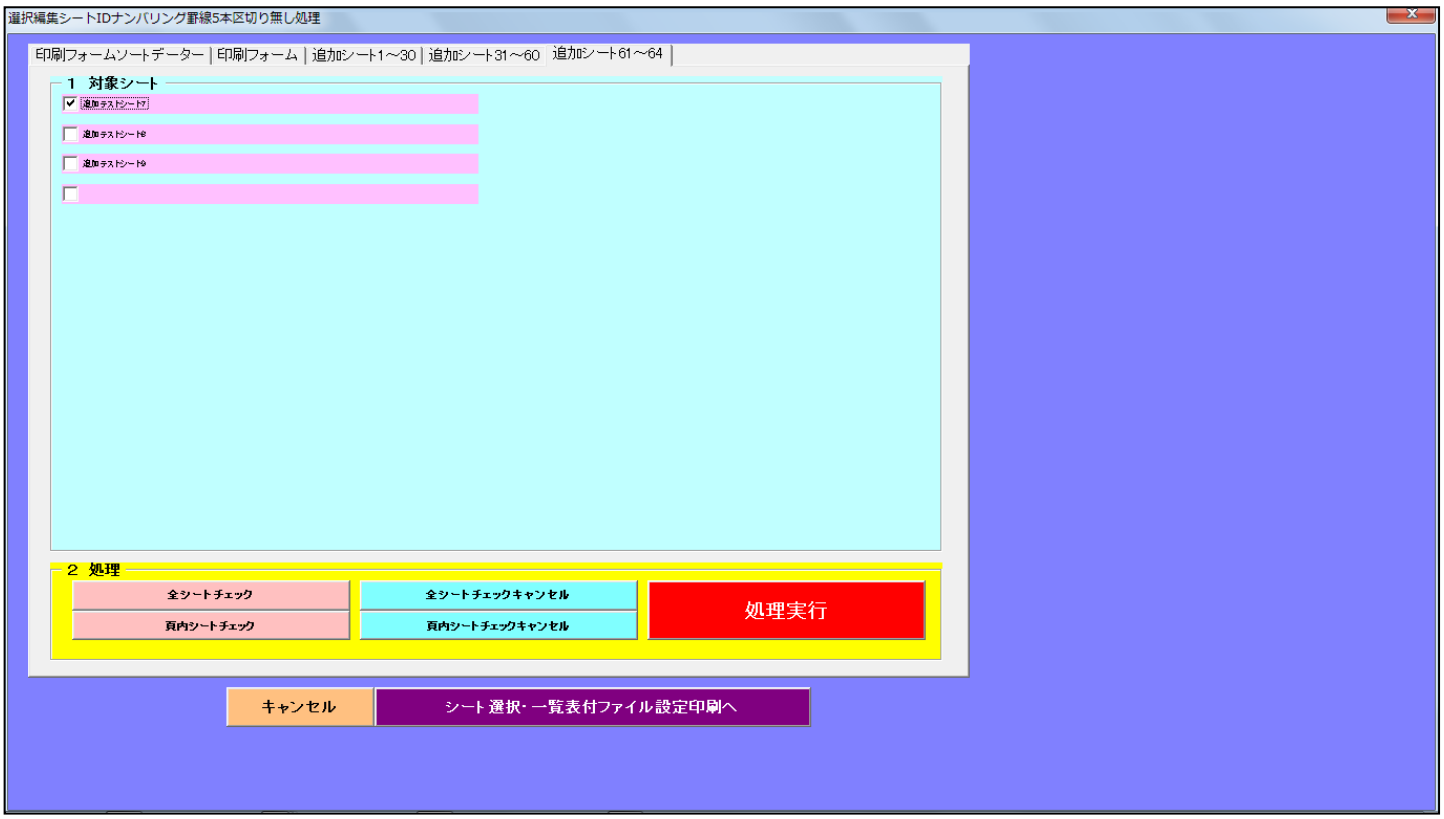


図 F6467

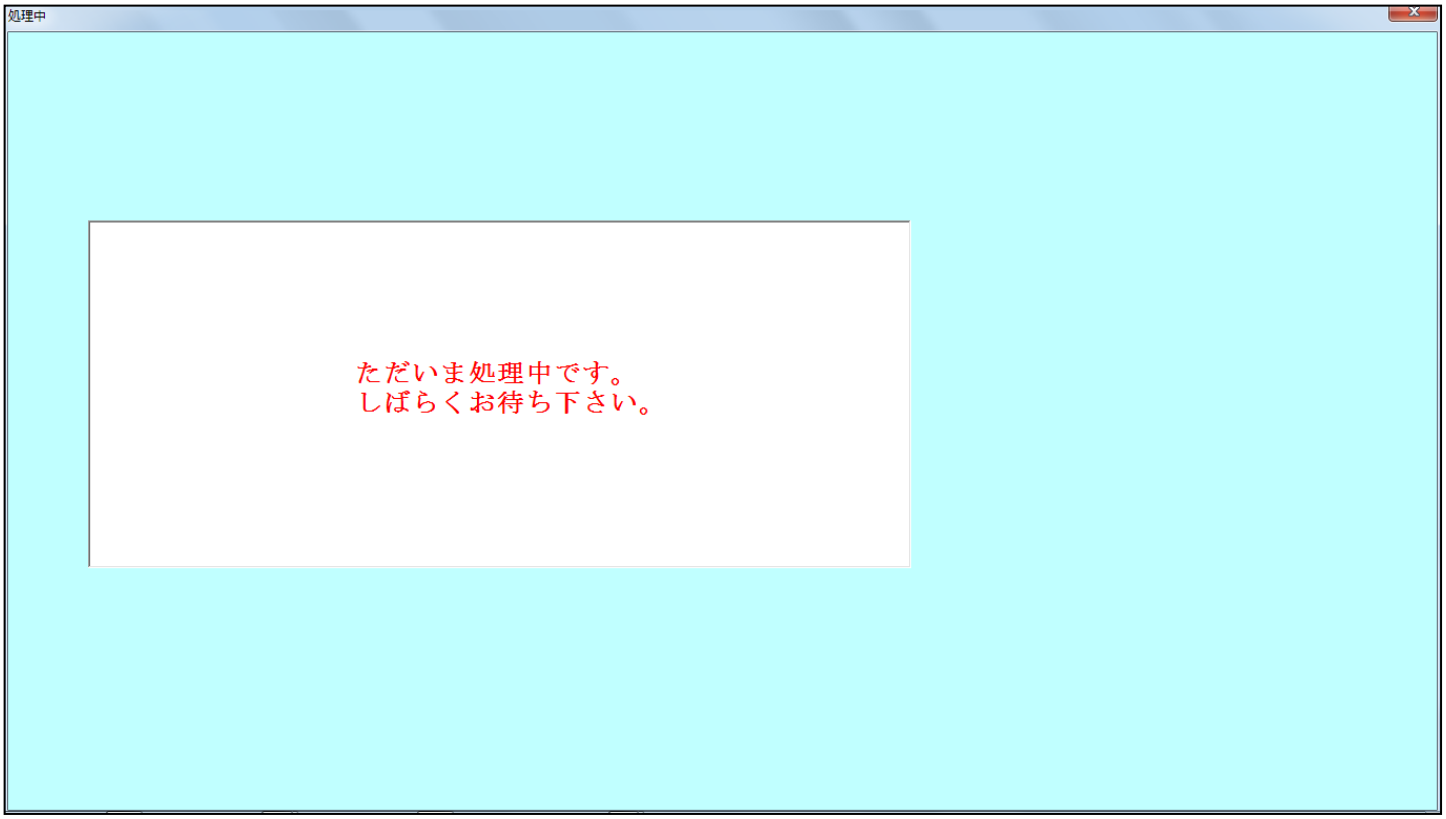
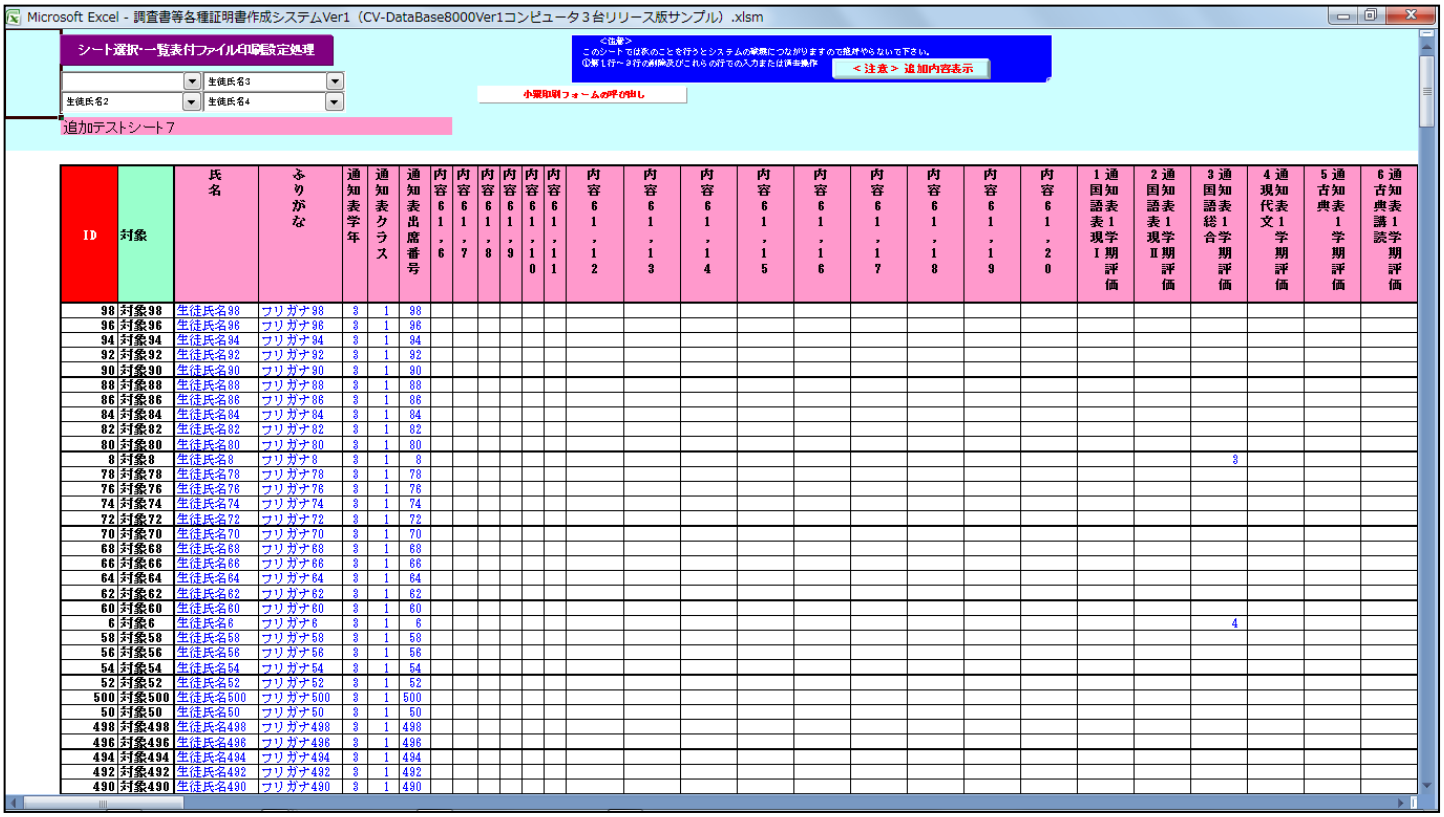


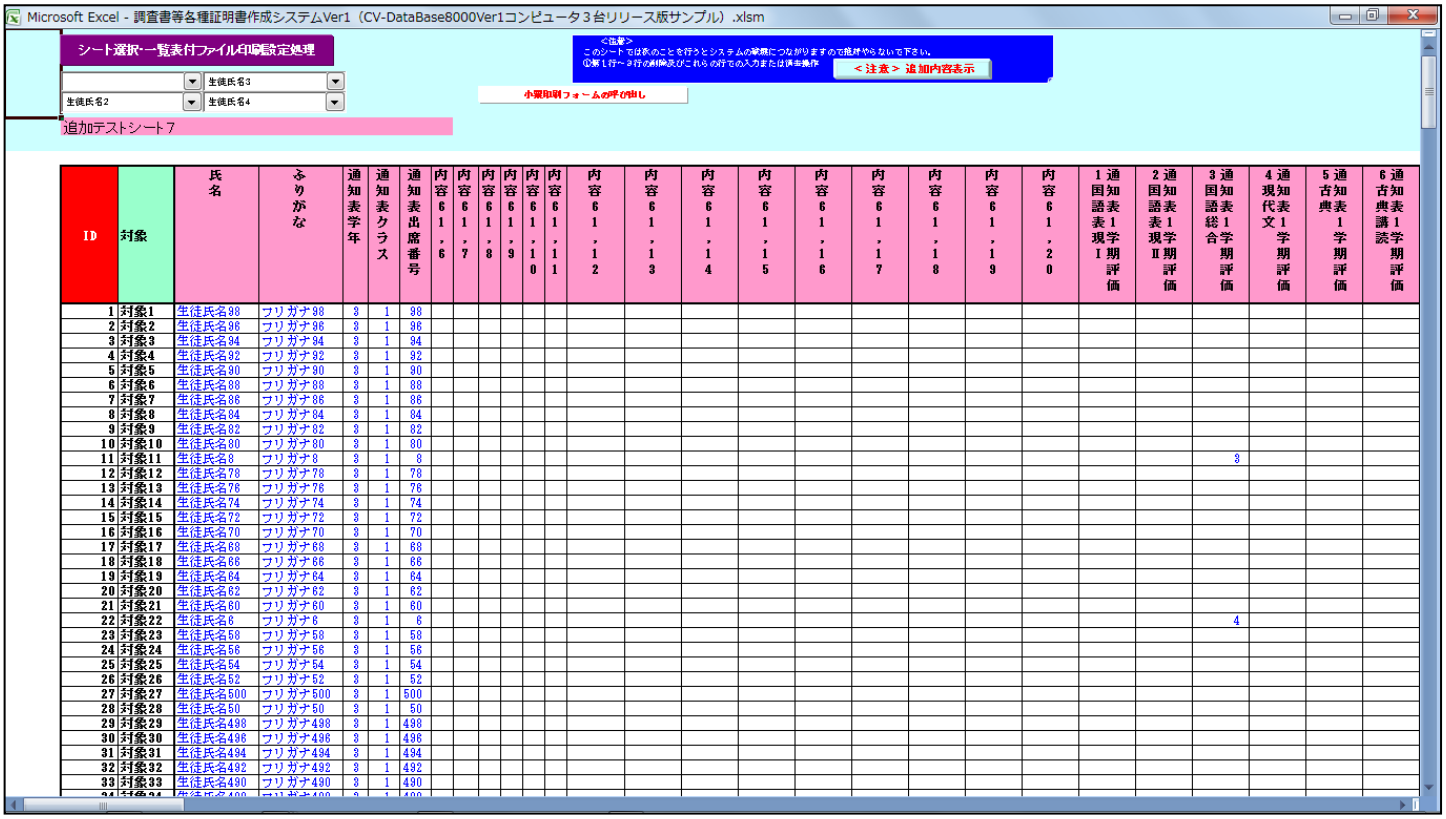
図 F6468

図 F6469



ID	対象	氏名	ふりがな	通知表学年	通知表クラス	通知表出席番号	内容６１，６	内容６１，７	内容６１，８	内容６１，９	内容６１，１０	内容６１，１１	内容６１，１２	内容６１，１３	内容６１，１４	内容６１，１５	内容６１，１６	内容６１，１７	内容６１，１８	内容６１，１９	内容６１，２０	１通知表国語表１現学Ⅰ期評価	２通知表国語表１現学Ⅱ期評価	３通知表国語総１合学期評価	４通知代表文１学期評価	５通知典表１学期評価	６通知典表講１読学期評価
98	対象98	生徒氏名98	フリガナ98	3	1	98																					
96	対象96	生徒氏名96	フリガナ96	3	1	96																					
94	対象94	生徒氏名94	フリガナ94	3	1	94																					
92	対象92	生徒氏名92	フリガナ92	3	1	92																					
90	対象90	生徒氏名90	フリガナ90	3	1	90																					
88	対象88	生徒氏名88	フリガナ88	3	1	88																					
86	対象86	生徒氏名86	フリガナ86	3	1	86																					
84	対象84	生徒氏名84	フリガナ84	3	1	84																					
82	対象82	生徒氏名82	フリガナ82	3	1	82																					
80	対象80	生徒氏名80	フリガナ80	3	1	80																					
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8																		3			
78	対象78	生徒氏名78	フリガナ78	3	1	78																					
76	対象76	生徒氏名76	フリガナ76	3	1	76																					
74	対象74	生徒氏名74	フリガナ74	3	1	74																					
72	対象72	生徒氏名72	フリガナ72	3	1	72																					
70	対象70	生徒氏名70	フリガナ70	3	1	70																					
68	対象68	生徒氏名68	フリガナ68	3	1	68																					
66	対象66	生徒氏名66	フリガナ66	3	1	66																					
64	対象64	生徒氏名64	フリガナ64	3	1	64																					
62	対象62	生徒氏名62	フリガナ62	3	1	62																					
60	対象60	生徒氏名60	フリガナ60	3	1	60																					
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6																		4			
58	対象58	生徒氏名58	フリガナ58	3	1	58																					
56	対象56	生徒氏名56	フリガナ56	3	1	56																					
54	対象54	生徒氏名54	フリガナ54	3	1	54																					
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	1	52																					
500	対象500	生徒氏名500	フリガナ500	3	1	500																					
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50																					
498	対象498	生徒氏名498	フリガナ498	3	1	498																					
496	対象496	生徒氏名496	フリガナ496	3	1	496																					
494	対象494	生徒氏名494	フリガナ494	3	1	494																					
492	対象492	生徒氏名492	フリガナ492	3	1	492																					
490	対象490	生徒氏名490	フリガナ490	3	1	490																					

図 F6470



F タブ選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理の機能に

共通なコマンドボタンの機能

ユーザーフォーム「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理」の 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」のそれぞれの画面にである次の図 F6471 ～図 F6475 に

共通な□と□で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6471

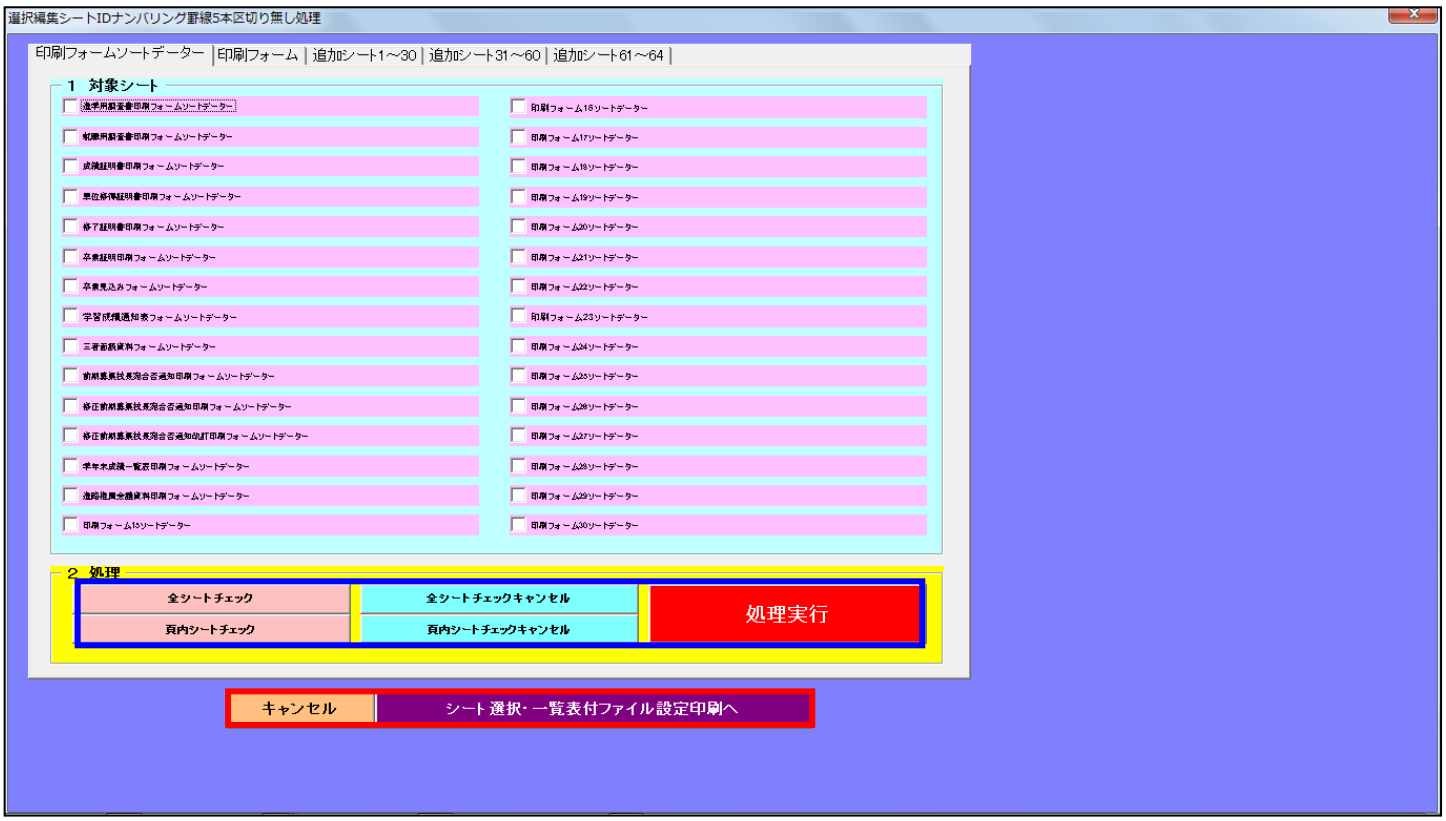
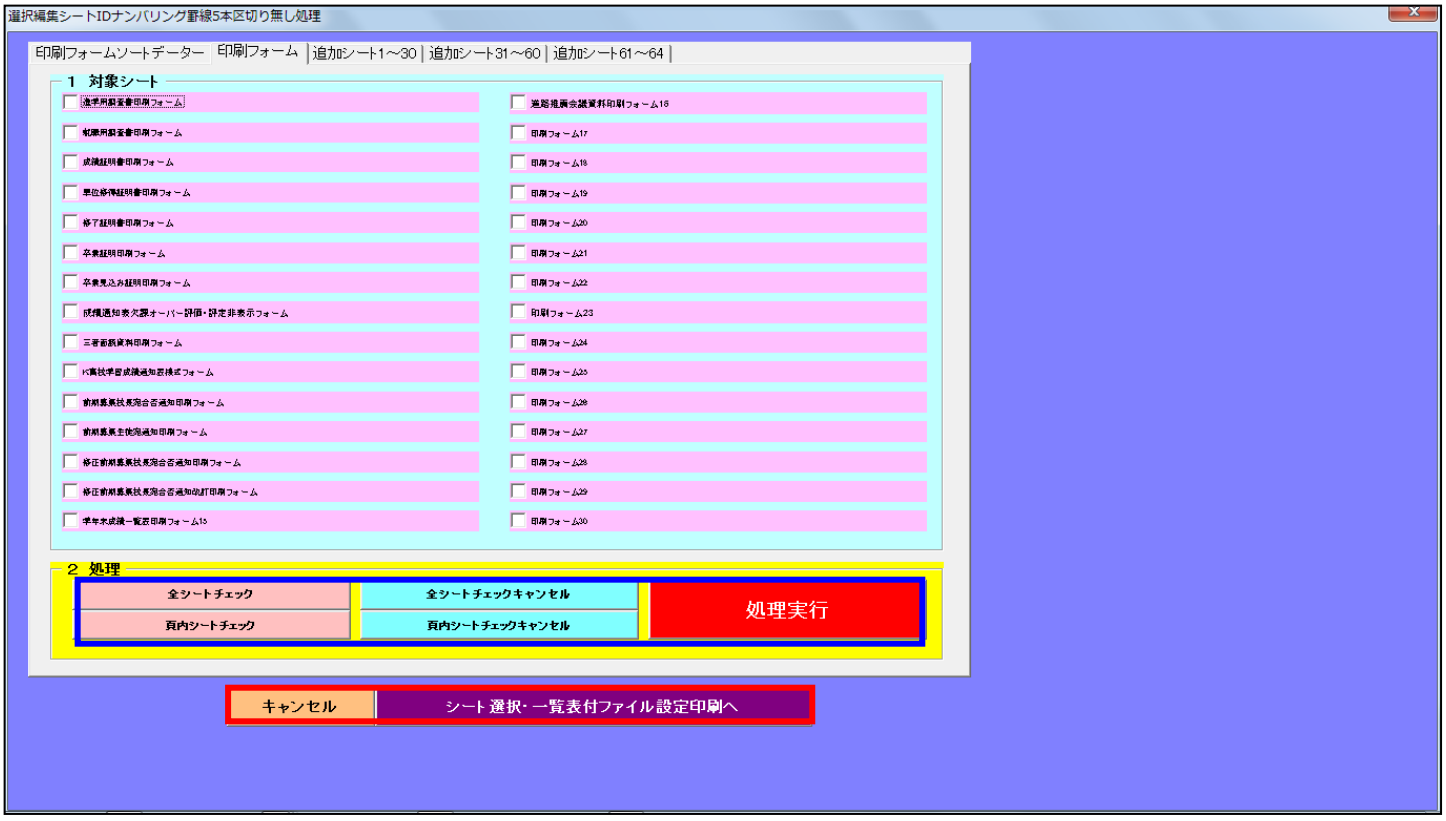


図 F6472



]

図 F6473

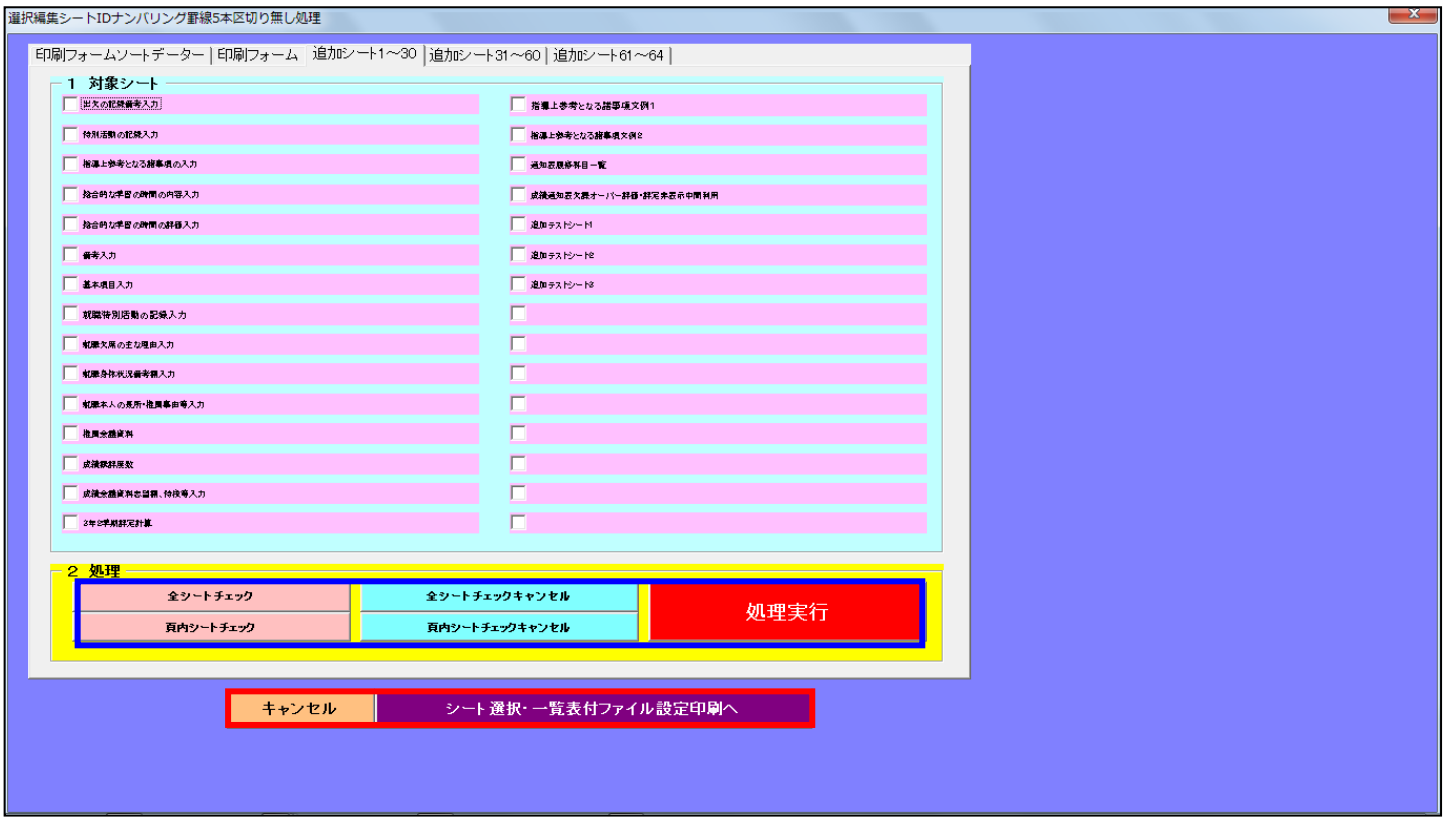


図 F6474

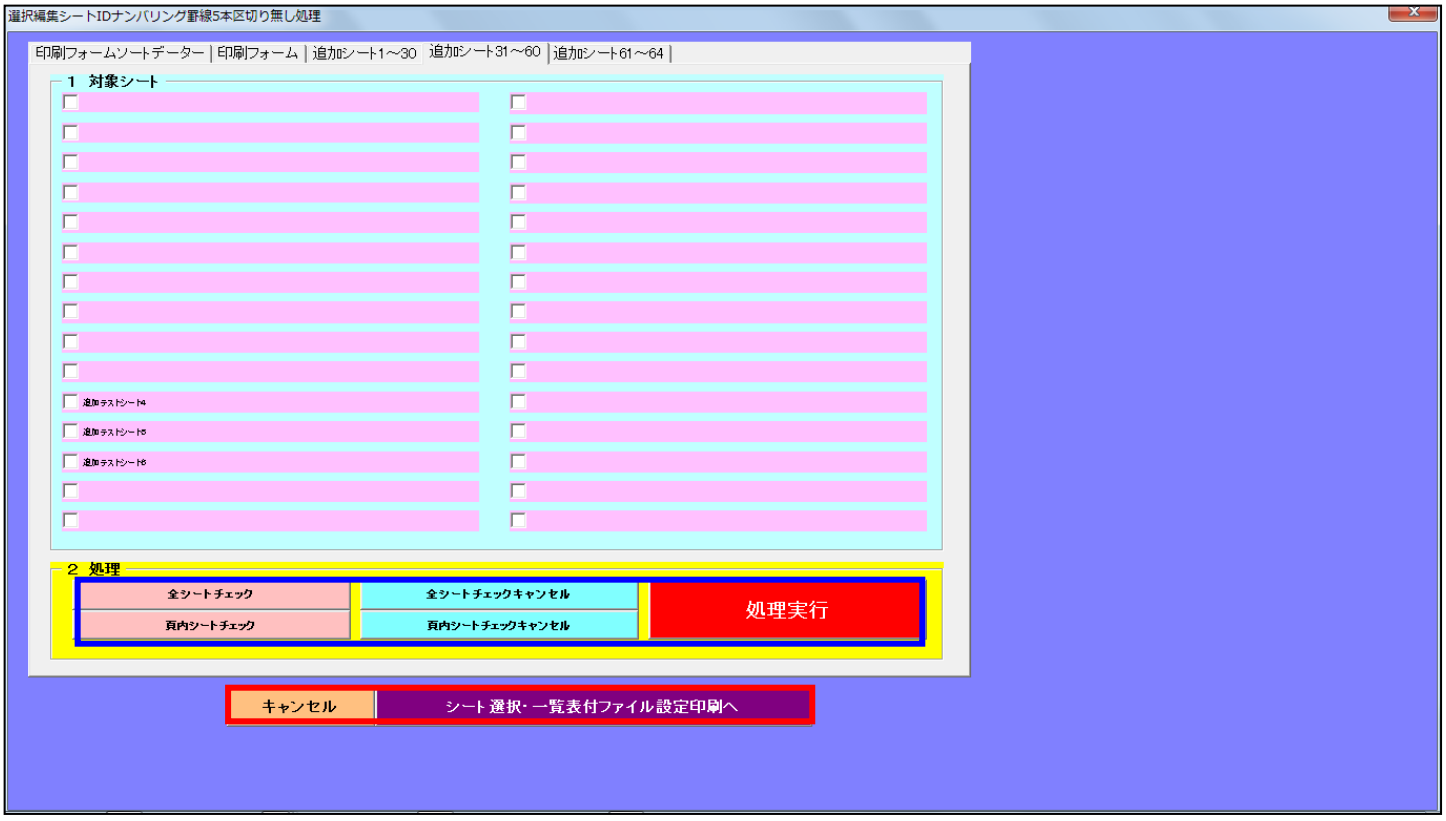
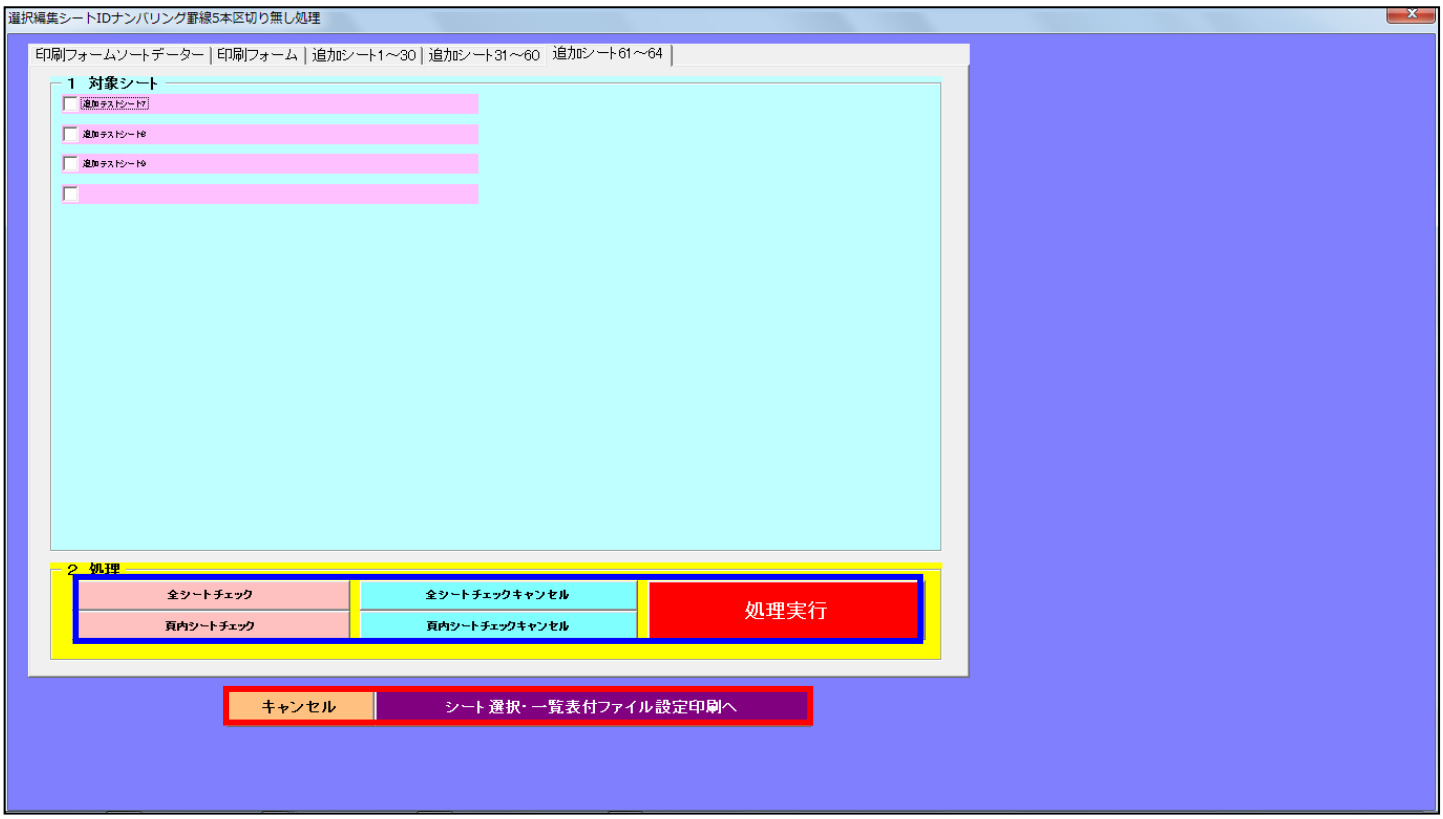


図 F6475



まず　　で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6476 の画面が表示されます。

図 F6476

次に□で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン[全シートチェック]をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6477 ～図 F6481 のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

図 F6477

図 F6478

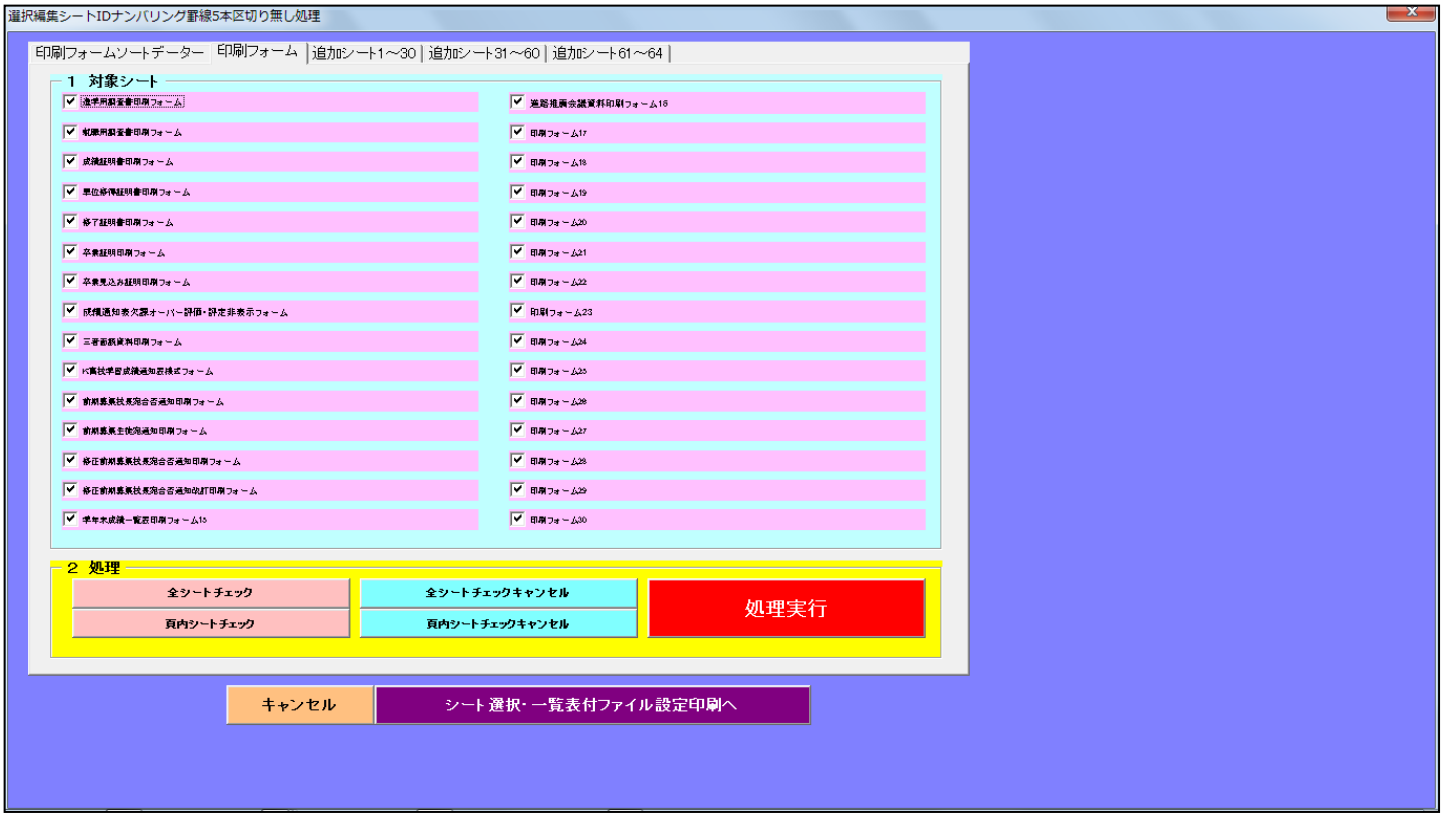


図 F6479

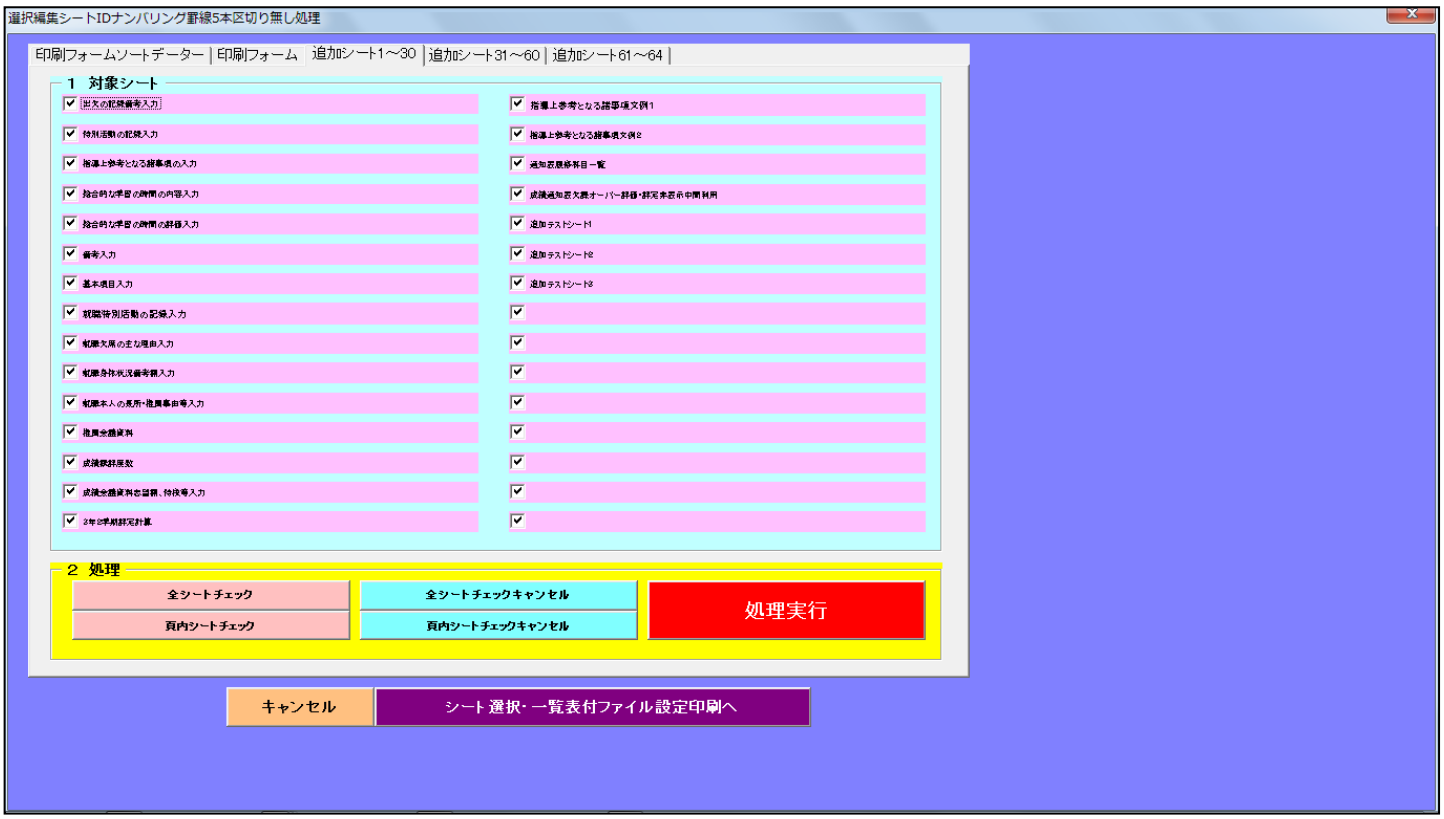


図 F6480

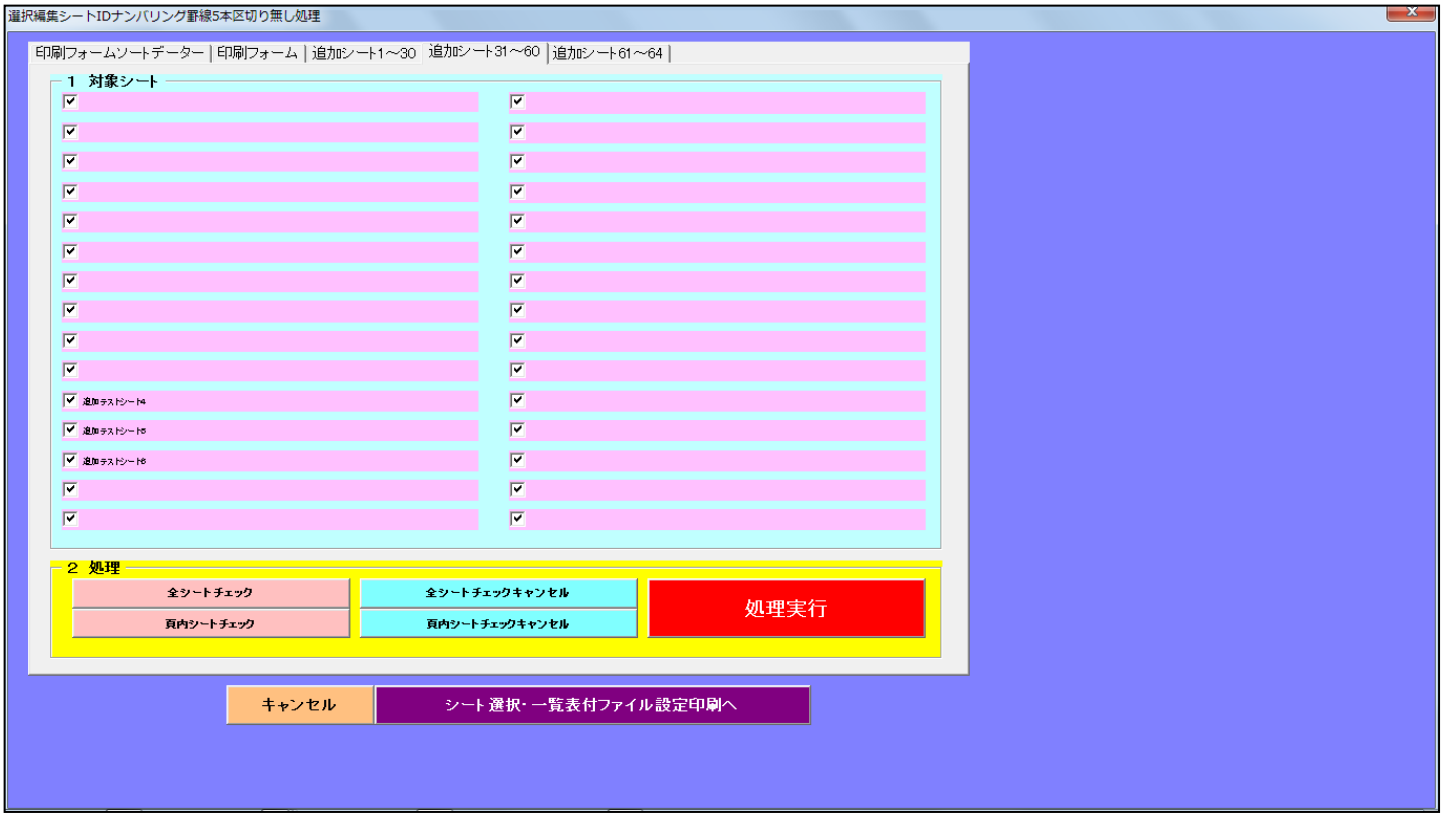
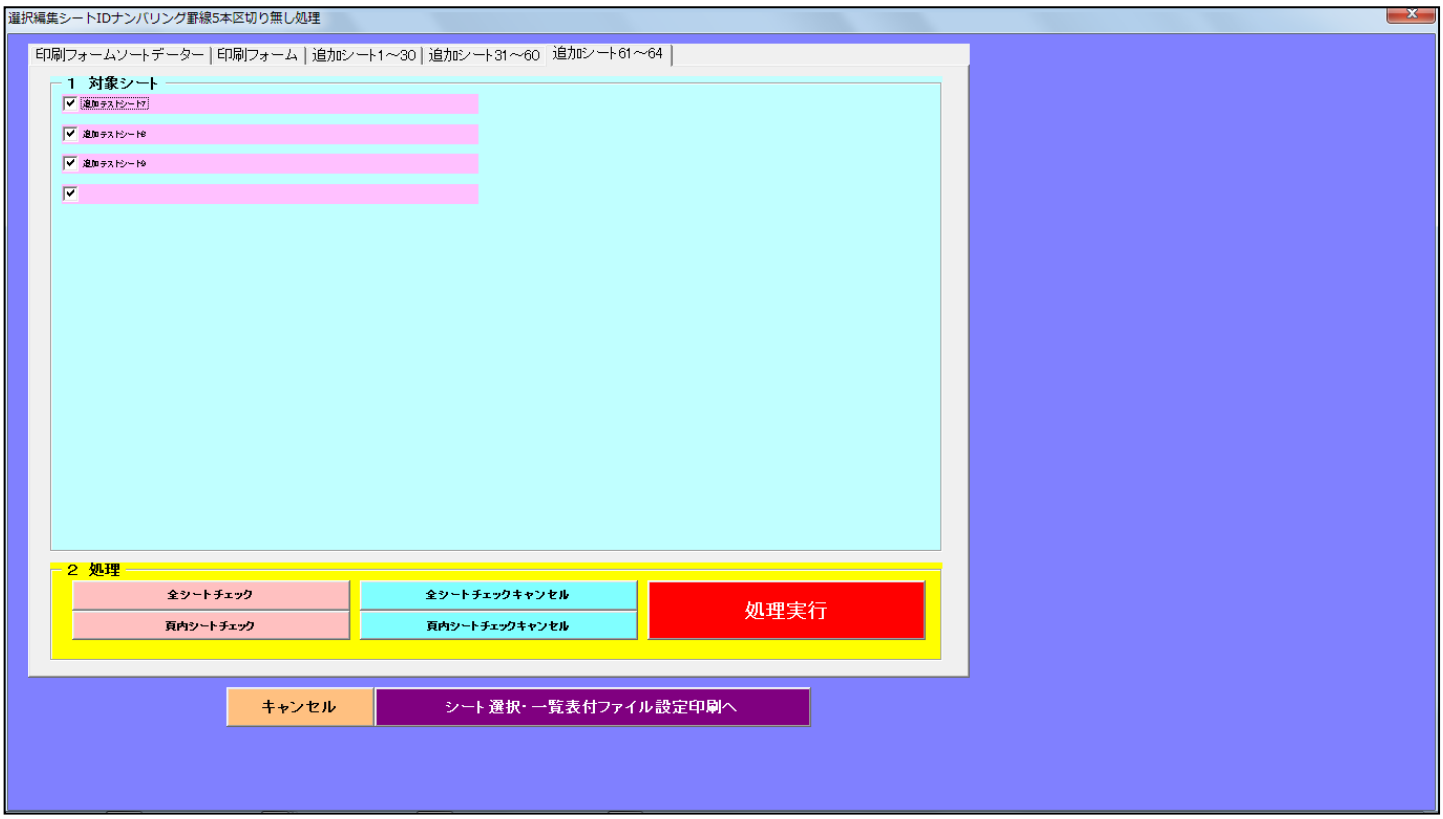


図 F6481



○引き続いて上の図 F6477 ～図 F6481 の状態からコマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6482 ～図 F6486 ように全てのチェックボックスのチェックがはずれます。

図 F6482

図 F6483

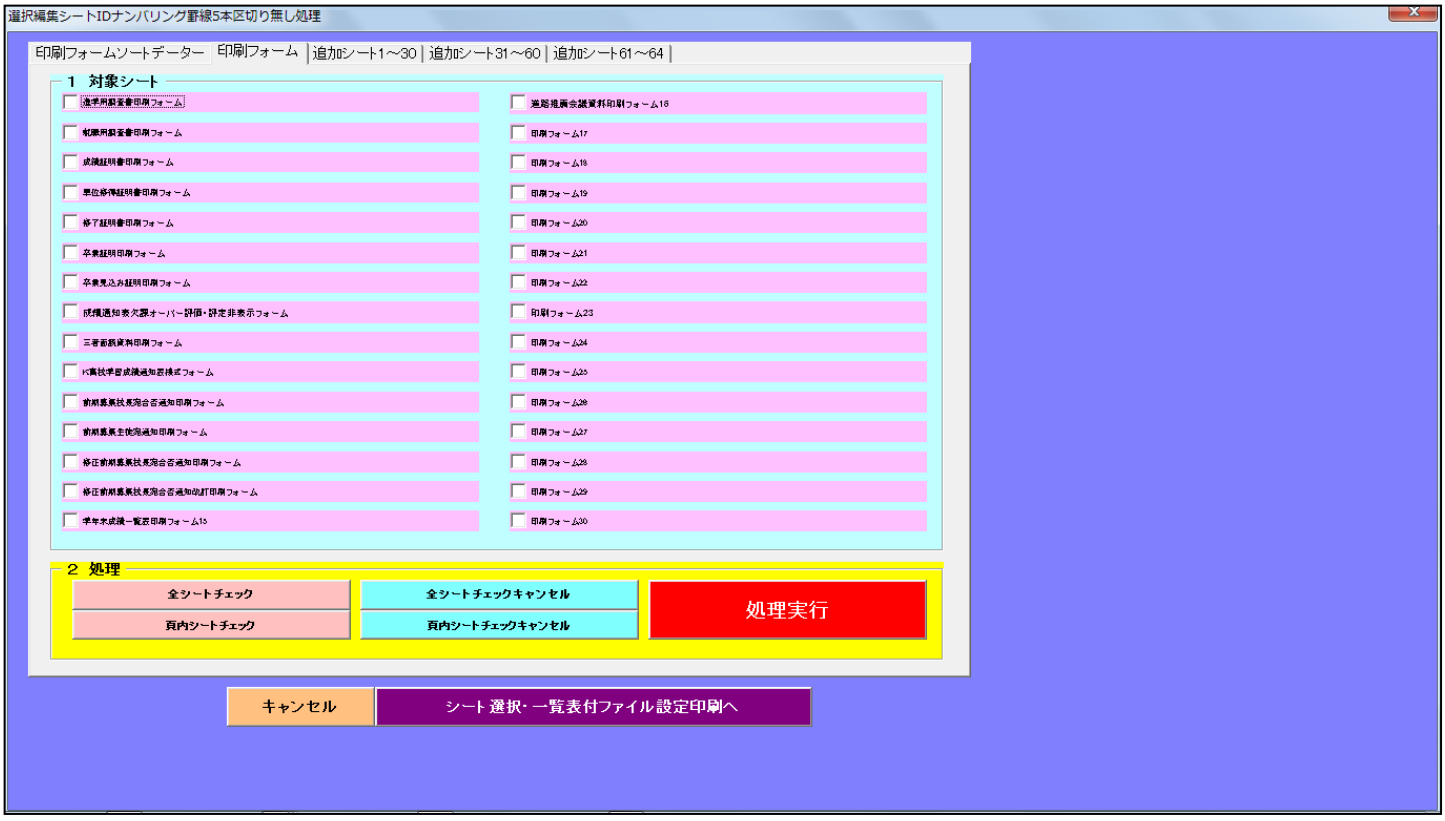


図 F6484

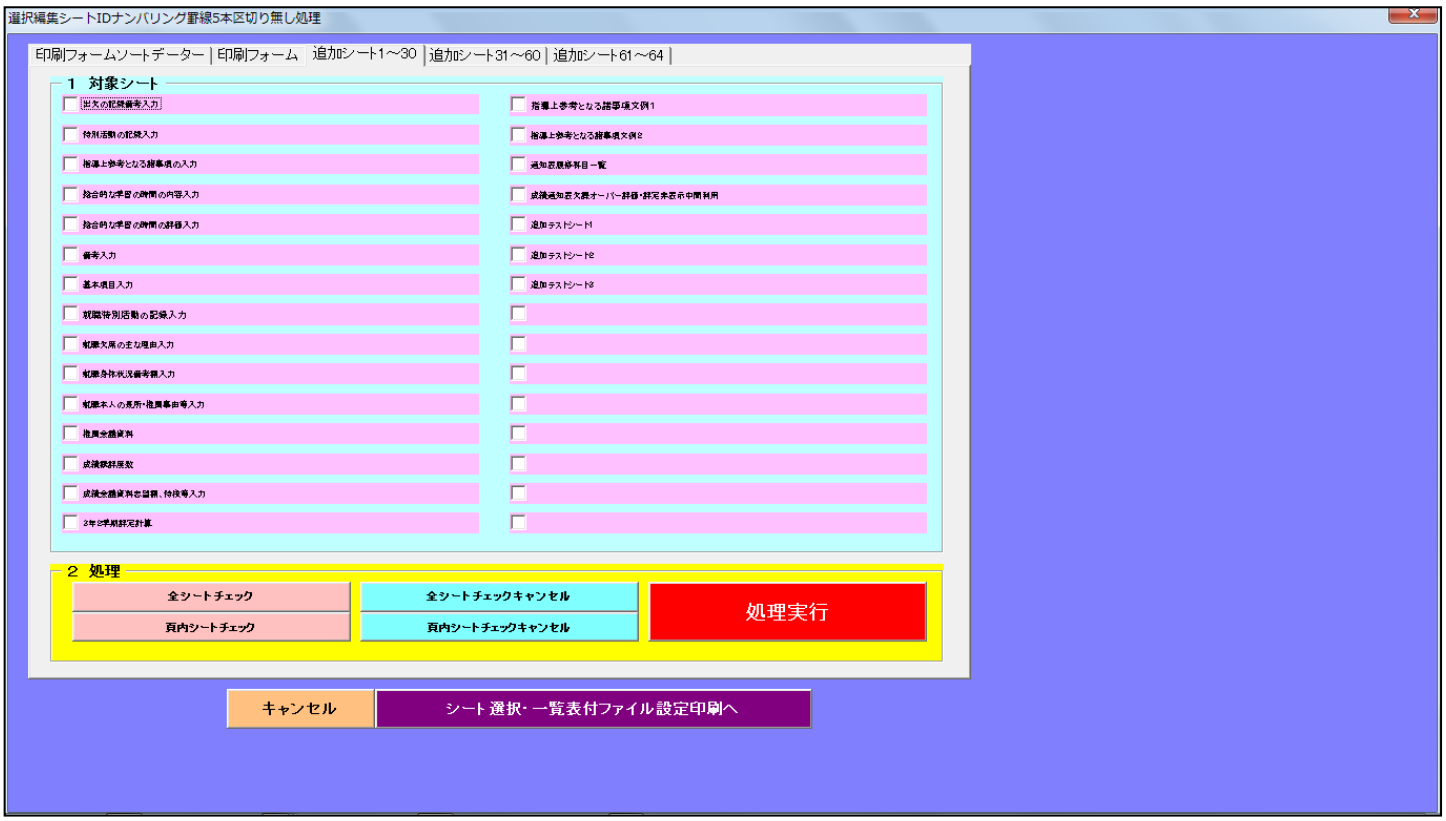


図 F6485

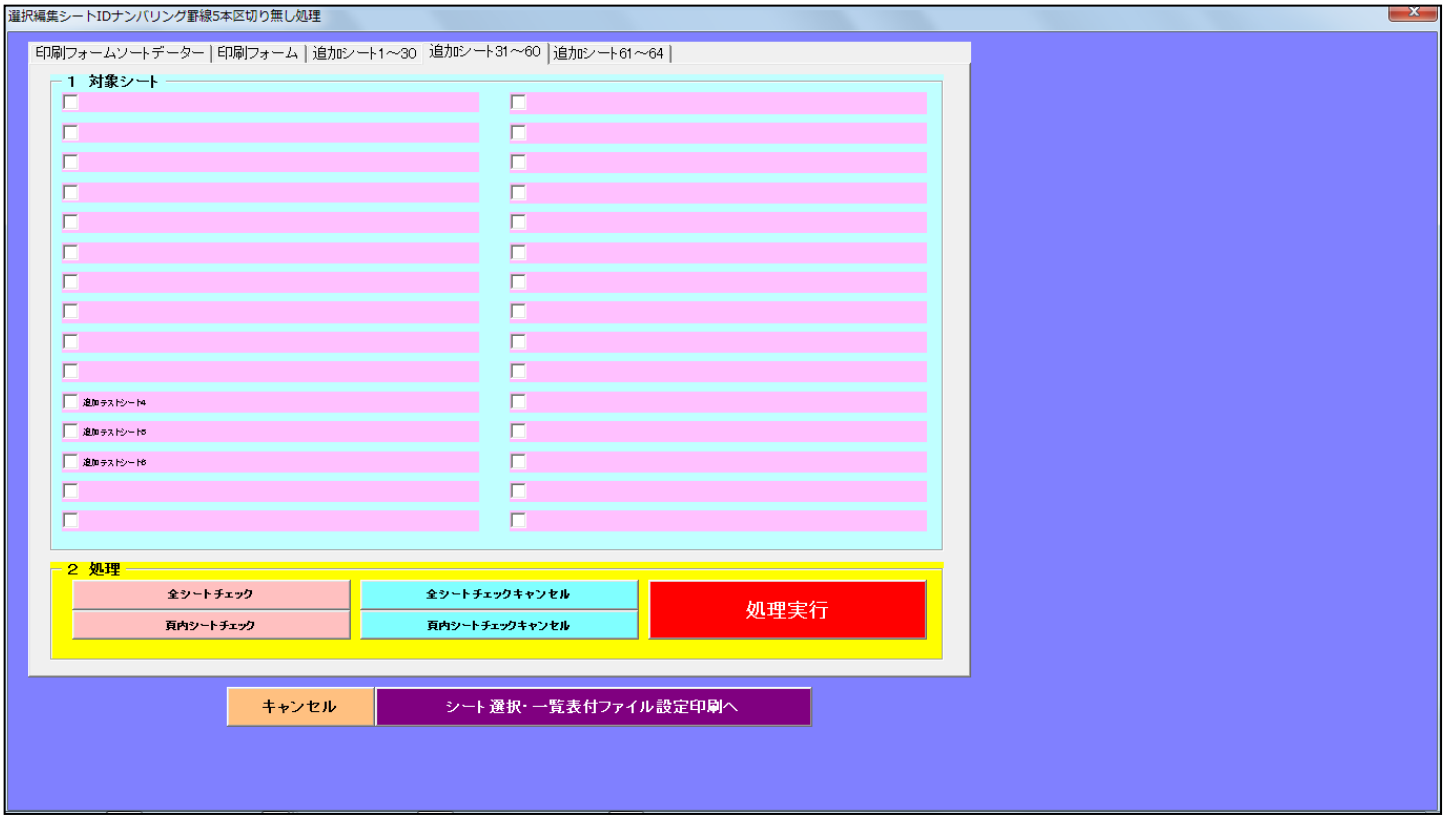
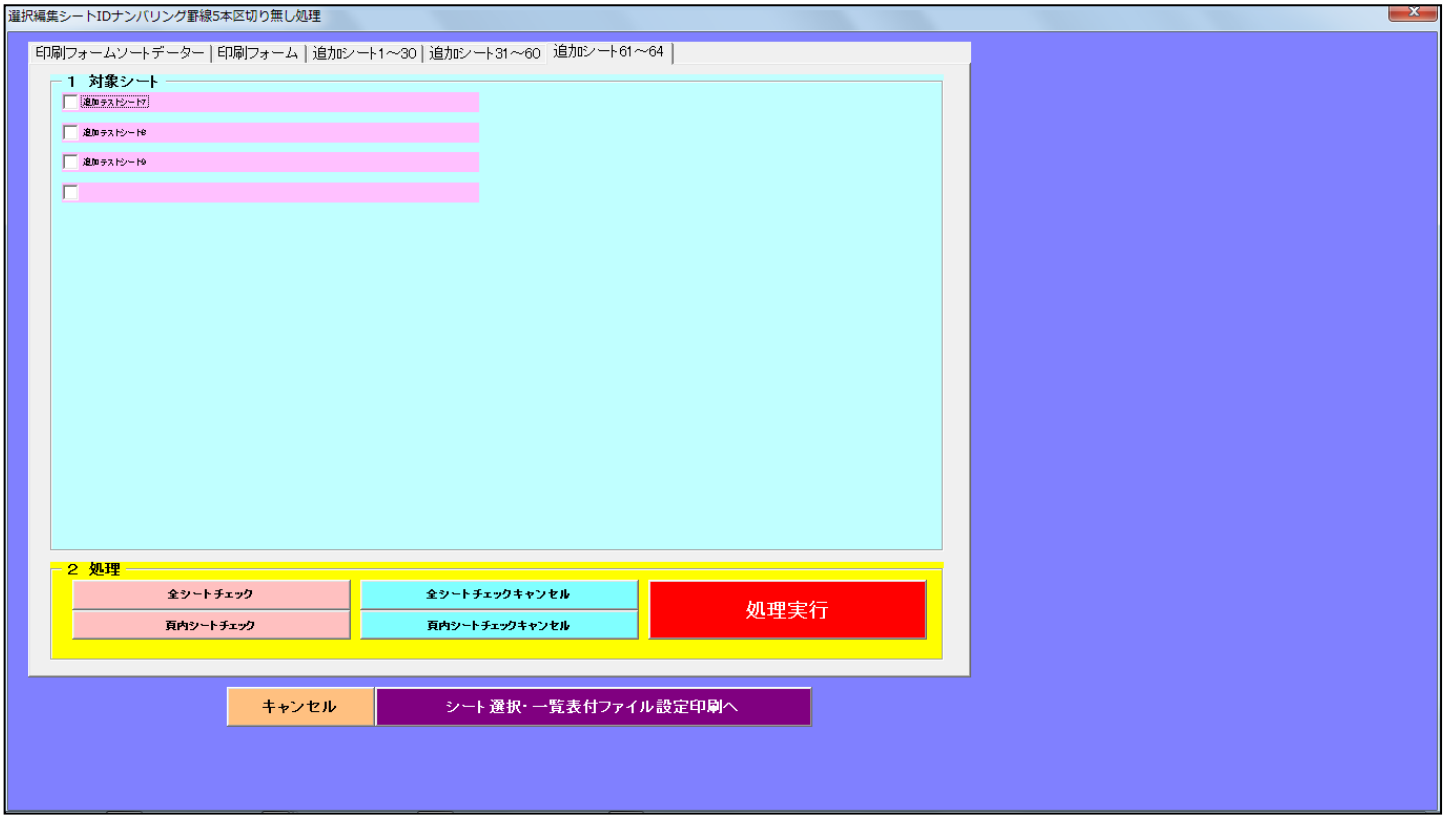


図 F6486



○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

頁内シートチェック をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックが入ります。

上の図 F6482～図 F6486 の状態で 頁内シートチェック をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6487 のようにチェックが入りますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれ図 F6488、図 F6489 のようになっておりチェックは入りません。

各タブ「Page2 (印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタン 頁内シートチェック も同様な機能です。

図 F6487

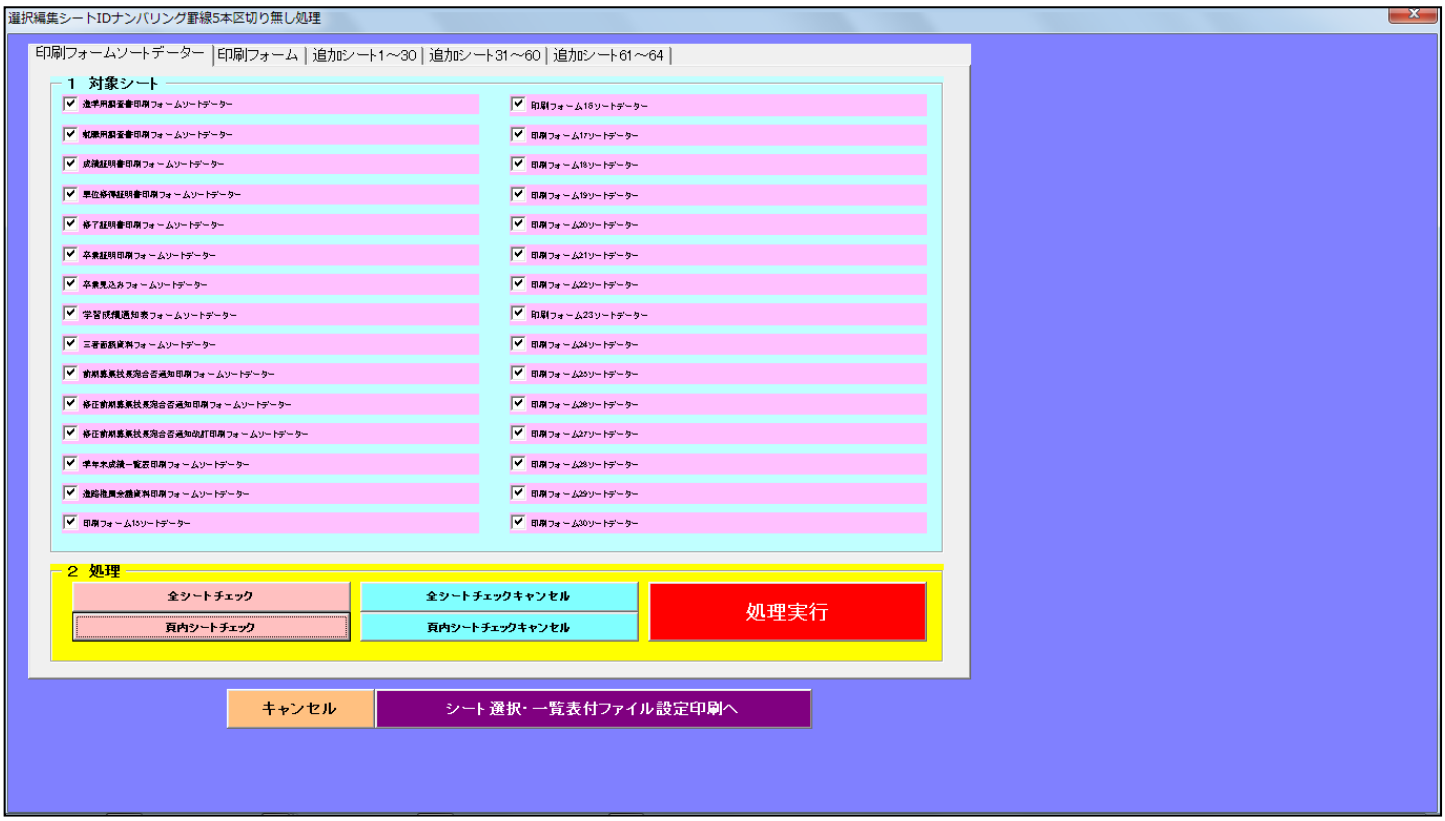


図 F6488

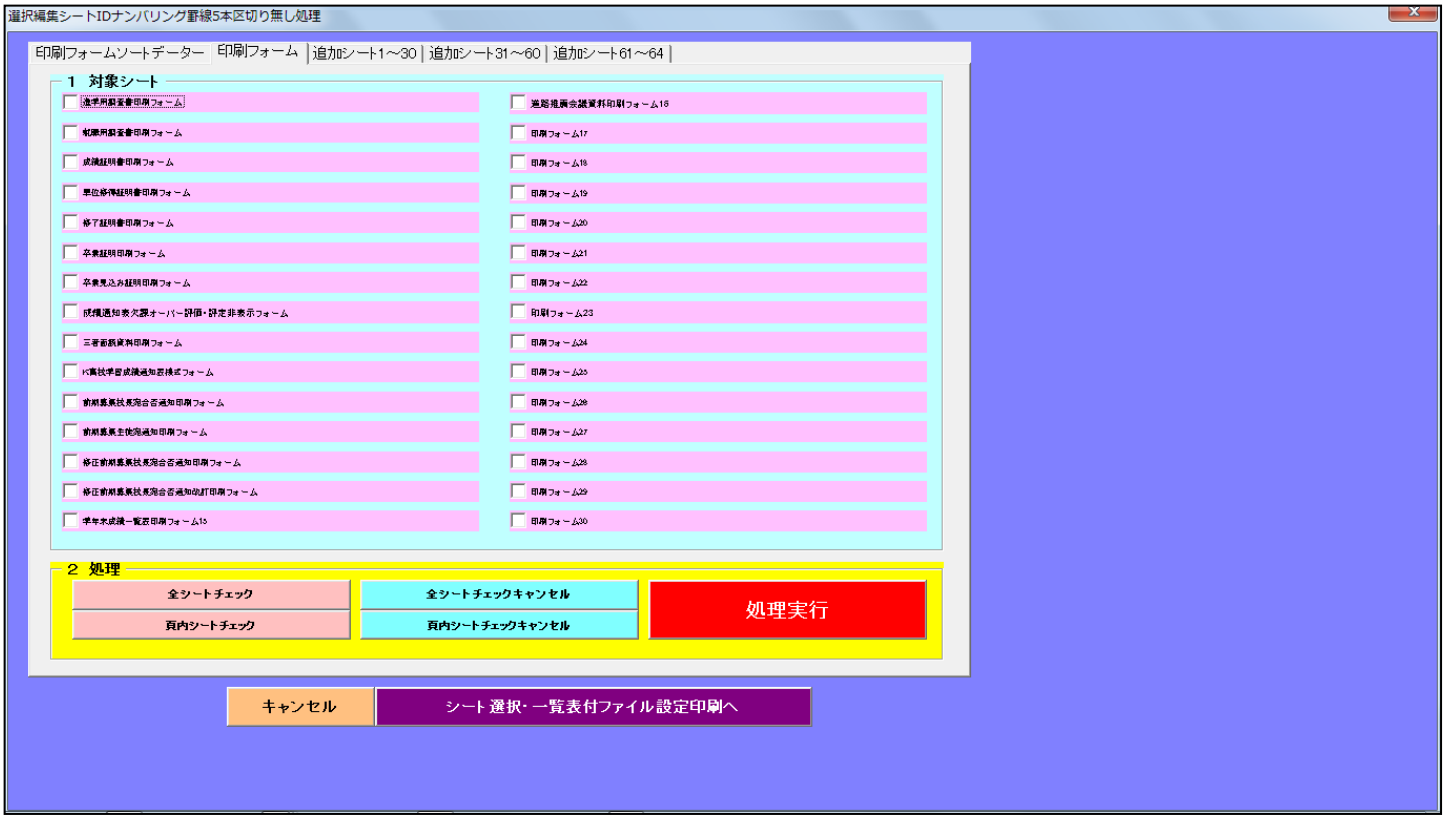
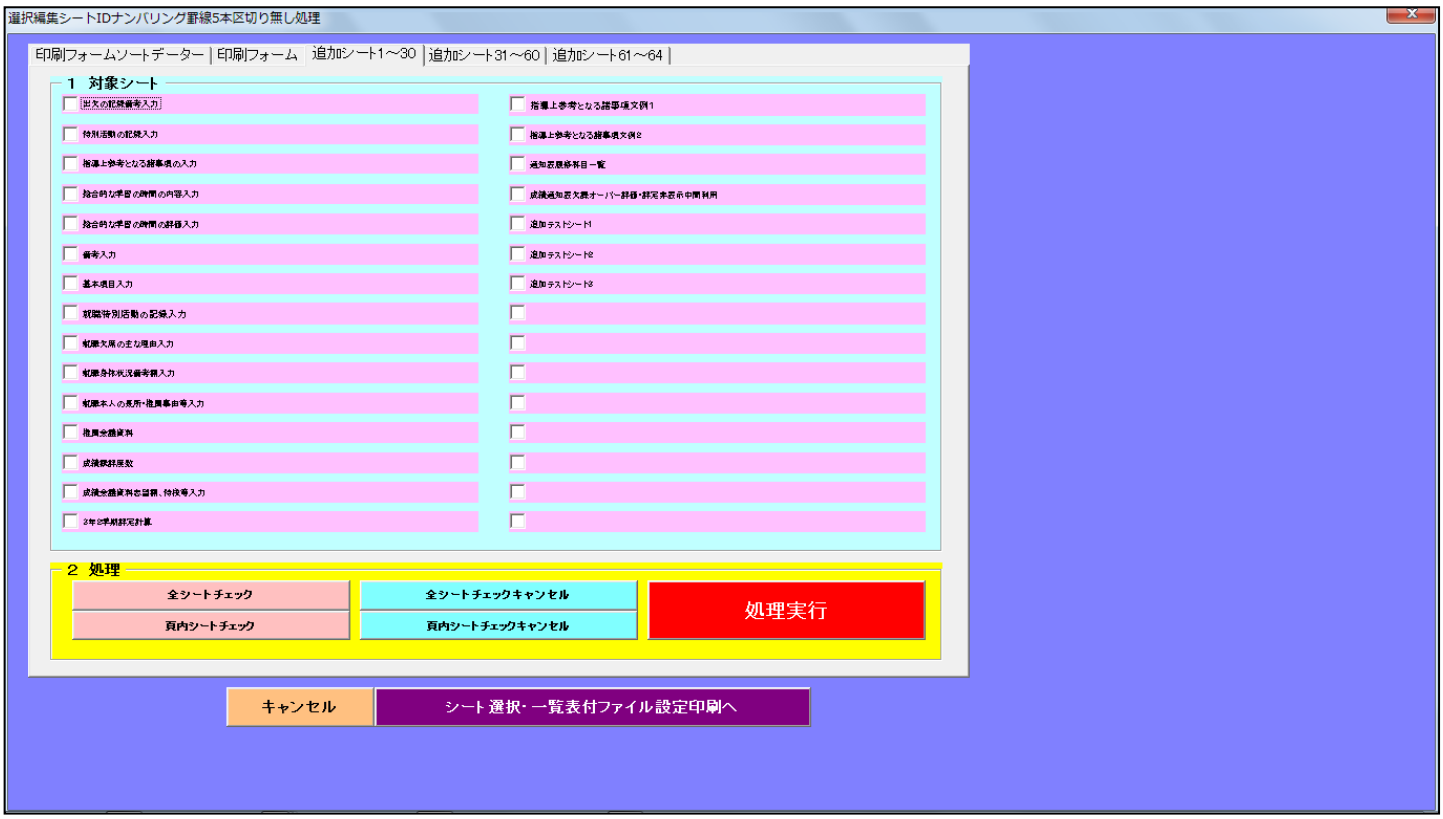


図 F6489



○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

頁内シートチェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックがはずれます。

上の図 F6477 ～図 F6481 のように全てのチェックボックスにチェックを入れた状態で

頁内シートチェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6490 のようにチェックがはずれますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれその下の図 F6491、図 F6492 のようになっておりチェックははずれません。

各タブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタン 頁内シートチェックキャンセル も同様な機能です。

図 F6490

図 F6491

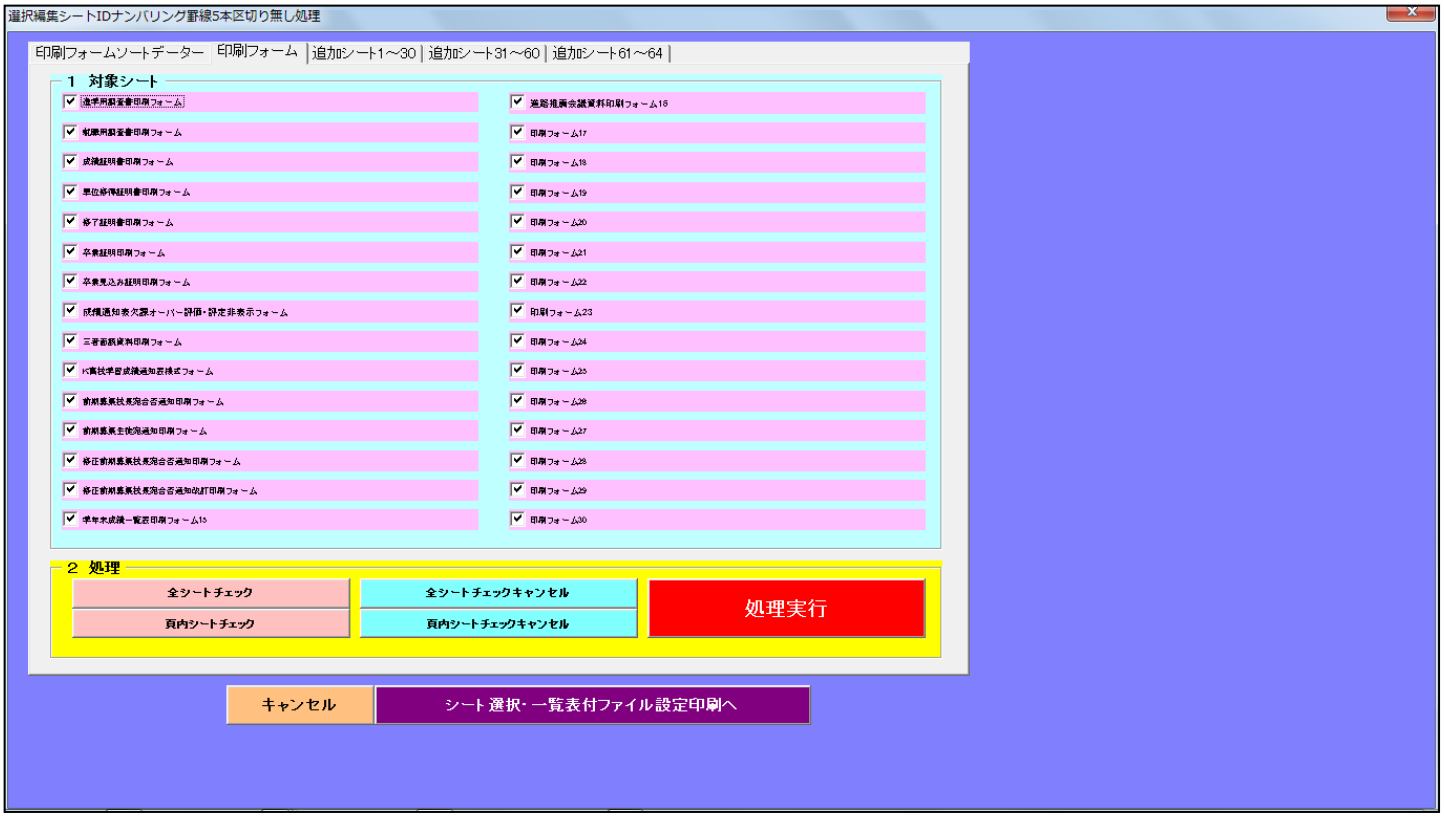


図 F6492

○5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」

に配置してあるどれか 1 つのコマンドボタン をクリックするとユーザーフォーム「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理」の 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」でチェックボックスにチェックが入れられ選択されているすべての「編集シート」である「印刷フォーム」シート、「印刷フォームソートデーター」シート、「追加シート」の 3 種類のシートに対し、「入力シート」の表データーをこのシステムに備わったマクロにより複写した表の「ID 番号」を表の上から順に 1 から順に番号を付け替えるとともに、表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。

例えば、下の図 F6493 のようにタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」でチェックボックスにチェックを入れ、その下の図 F6494 のようにタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れて更にその下の図 F6495 のようにタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れて、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理が開始され、途中 図 F6496 のユーザーフォーム表示され更に図 F6497 のユーザーフォームが表示されたら選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理が完了します。

この選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理により、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」でチェックを入れたシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」およびタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れたシート「印刷フォーム 17」、更にタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れた追加シート「追加テストシート１」の選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理前の表データーがともに「対象」の降順にソートされている状況がそれぞれ下の図 F6498、図 F6499、図 F6500 のようになっていた場合、選択編集シート ID ナンバリング罫線 5 本区切り無し処理実行後の状況はそれぞれ F6501、図 F6502、図 F6503 のようになります。
なお、図 F6498～図 F6503 は見易くするために、表示倍率 75%にして表示したものです。

図 F6493

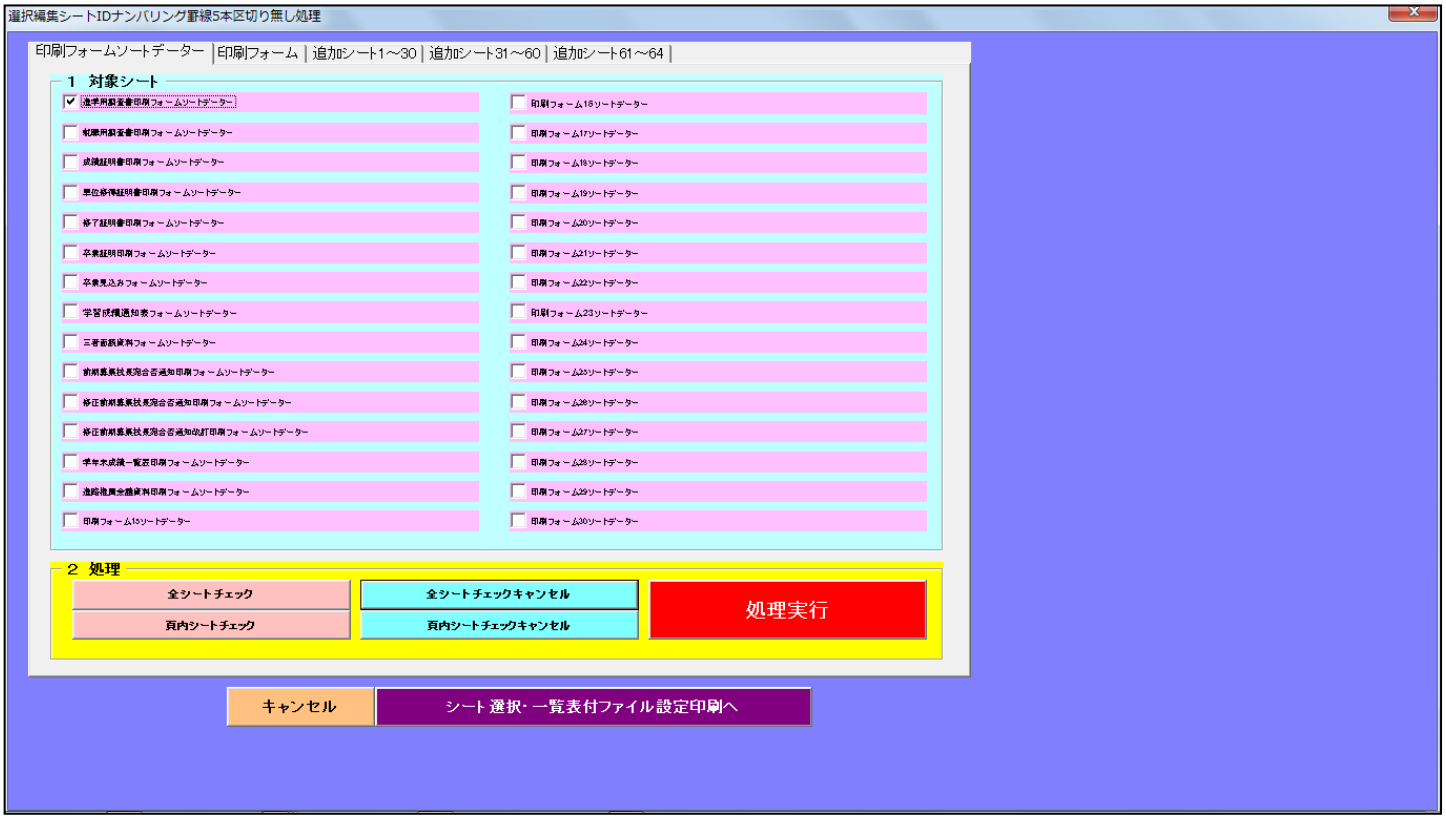


図 F6494

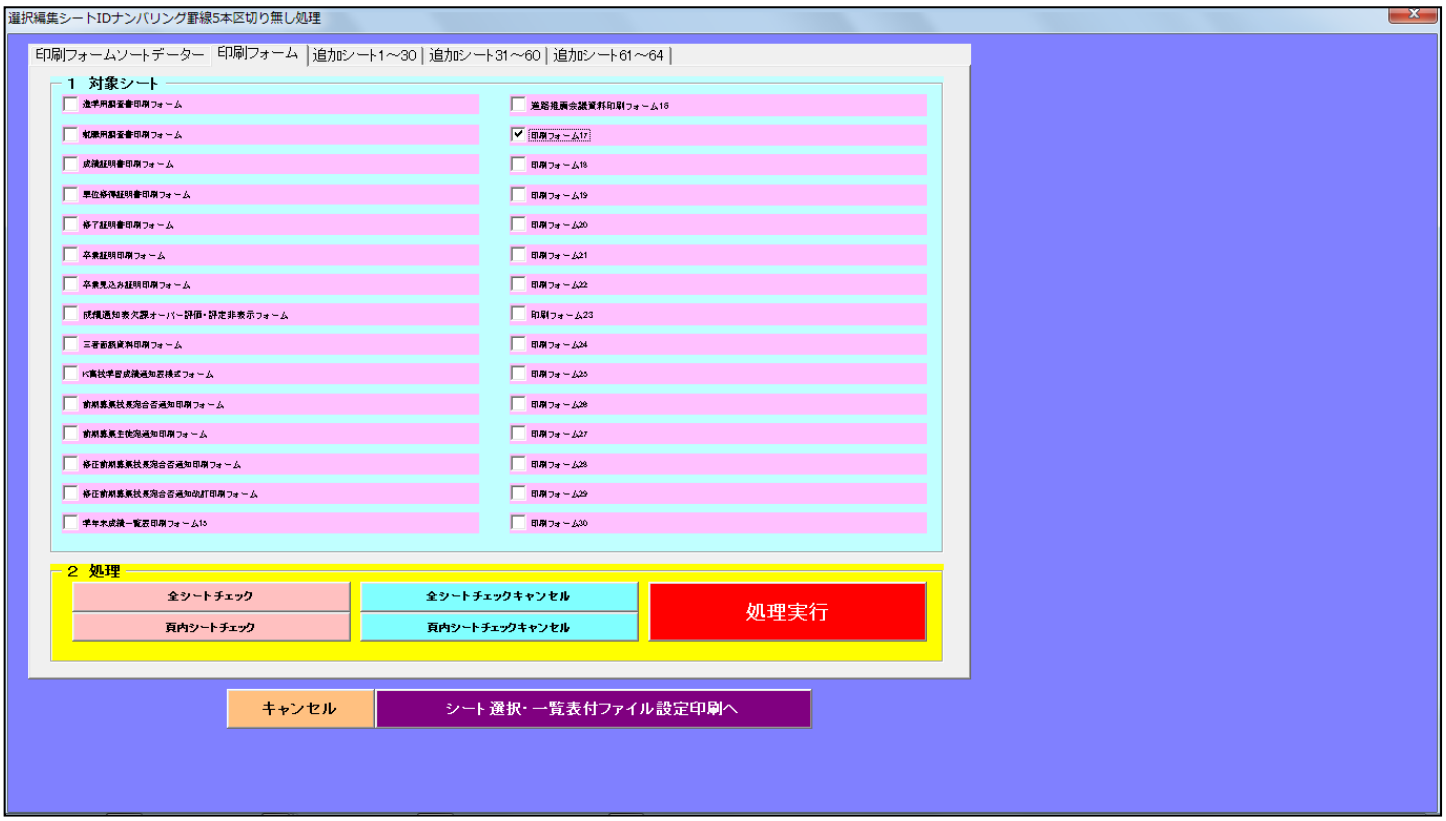


図 F6495

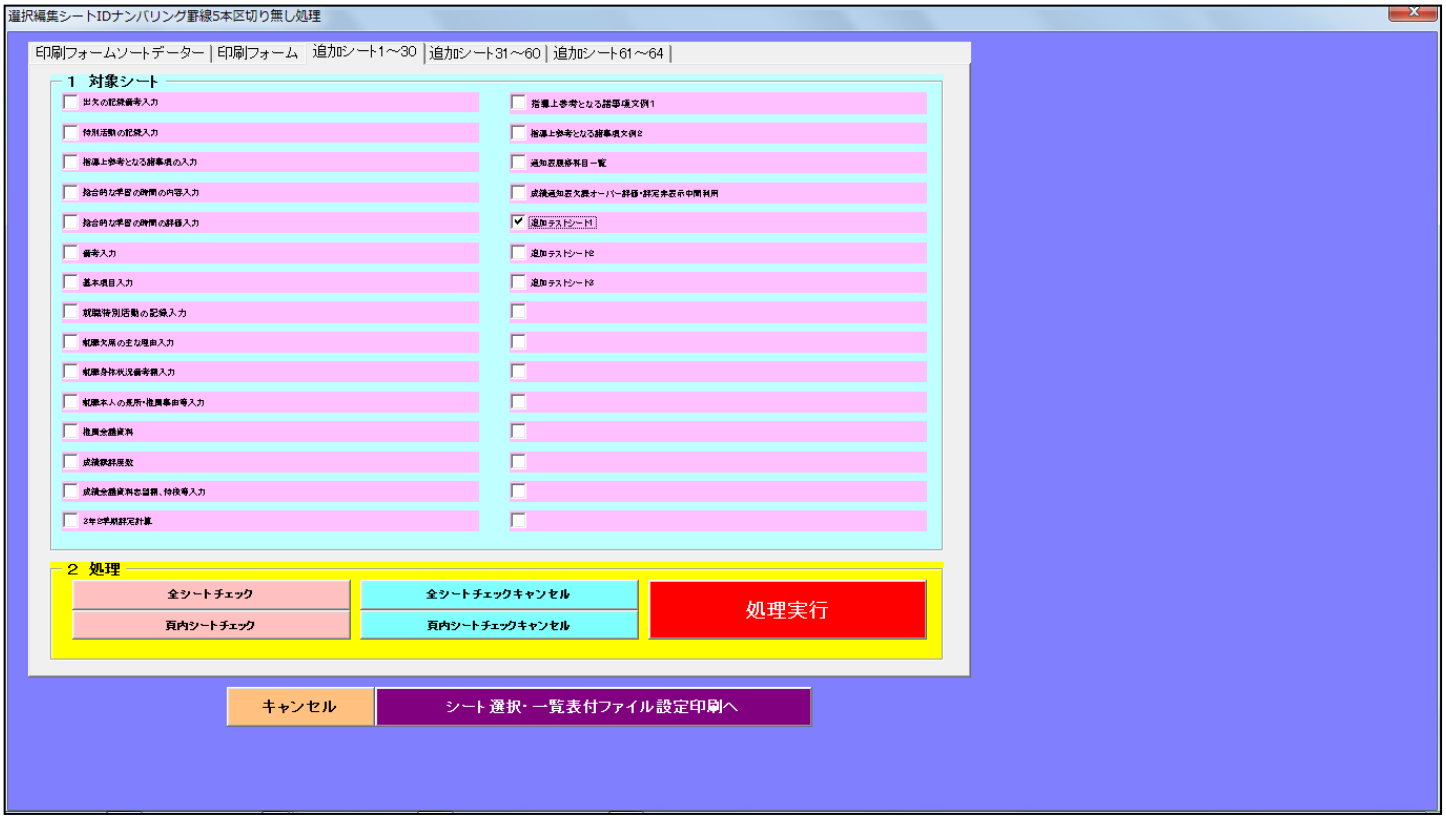


図 F6496

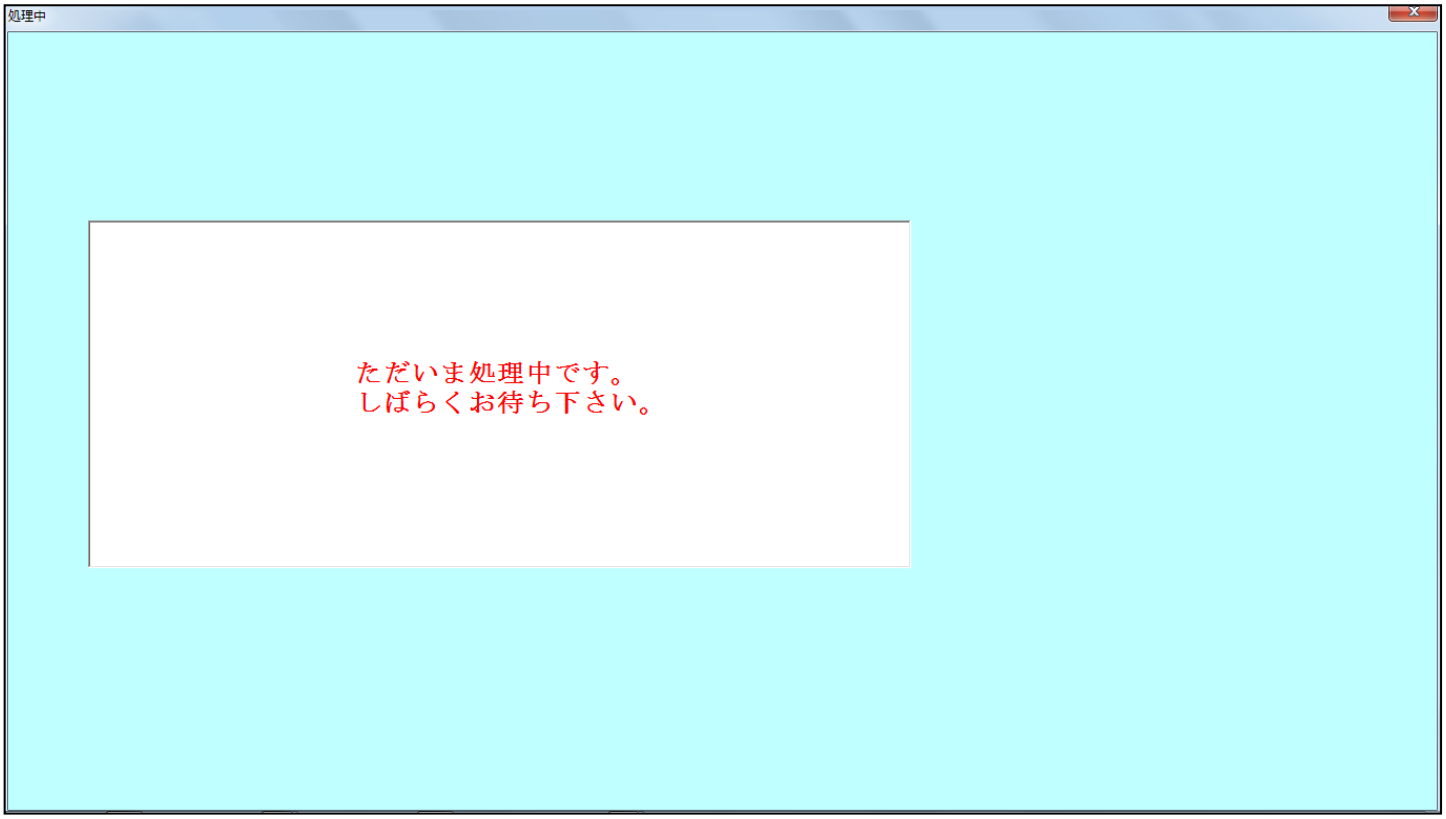
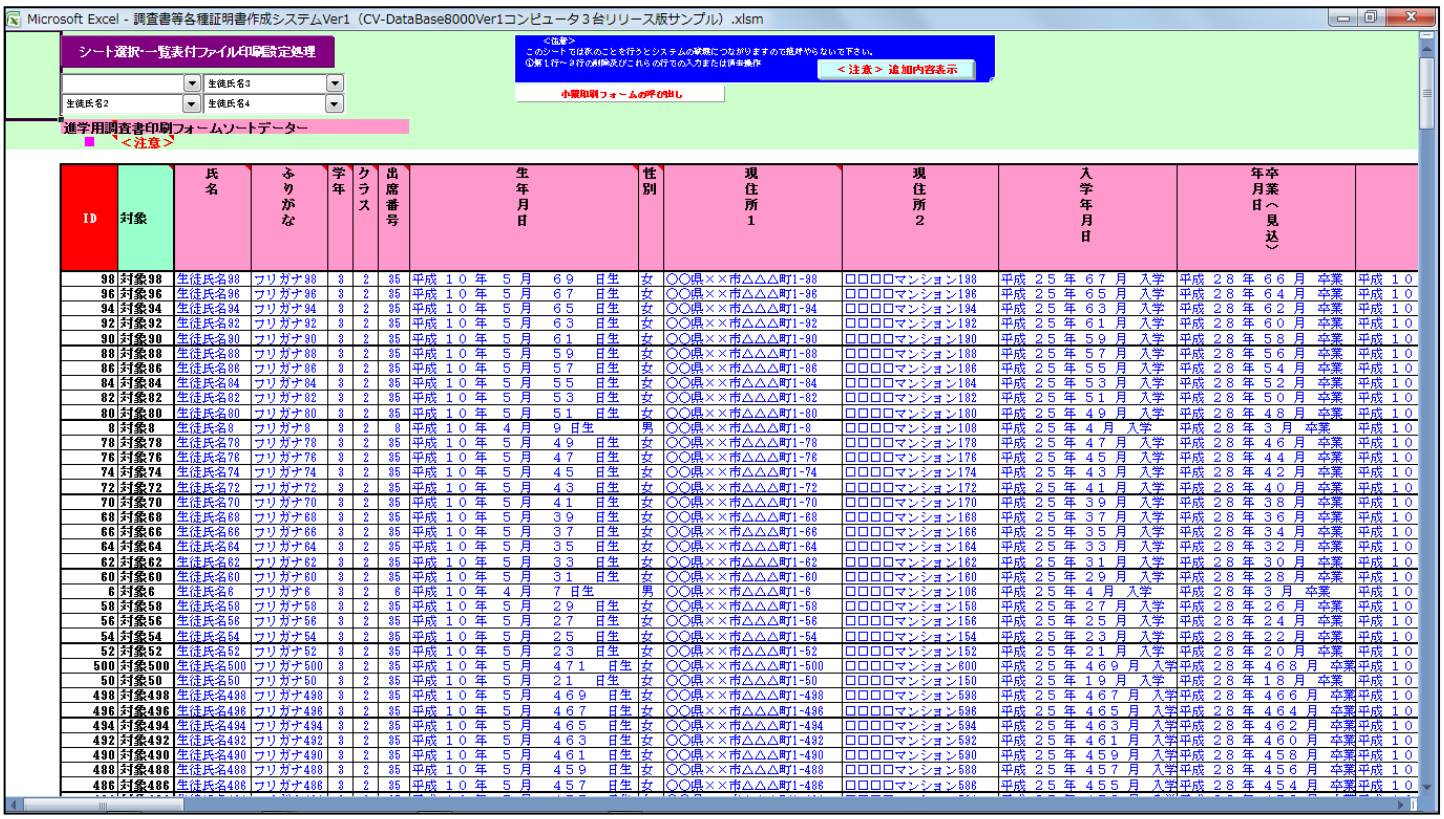


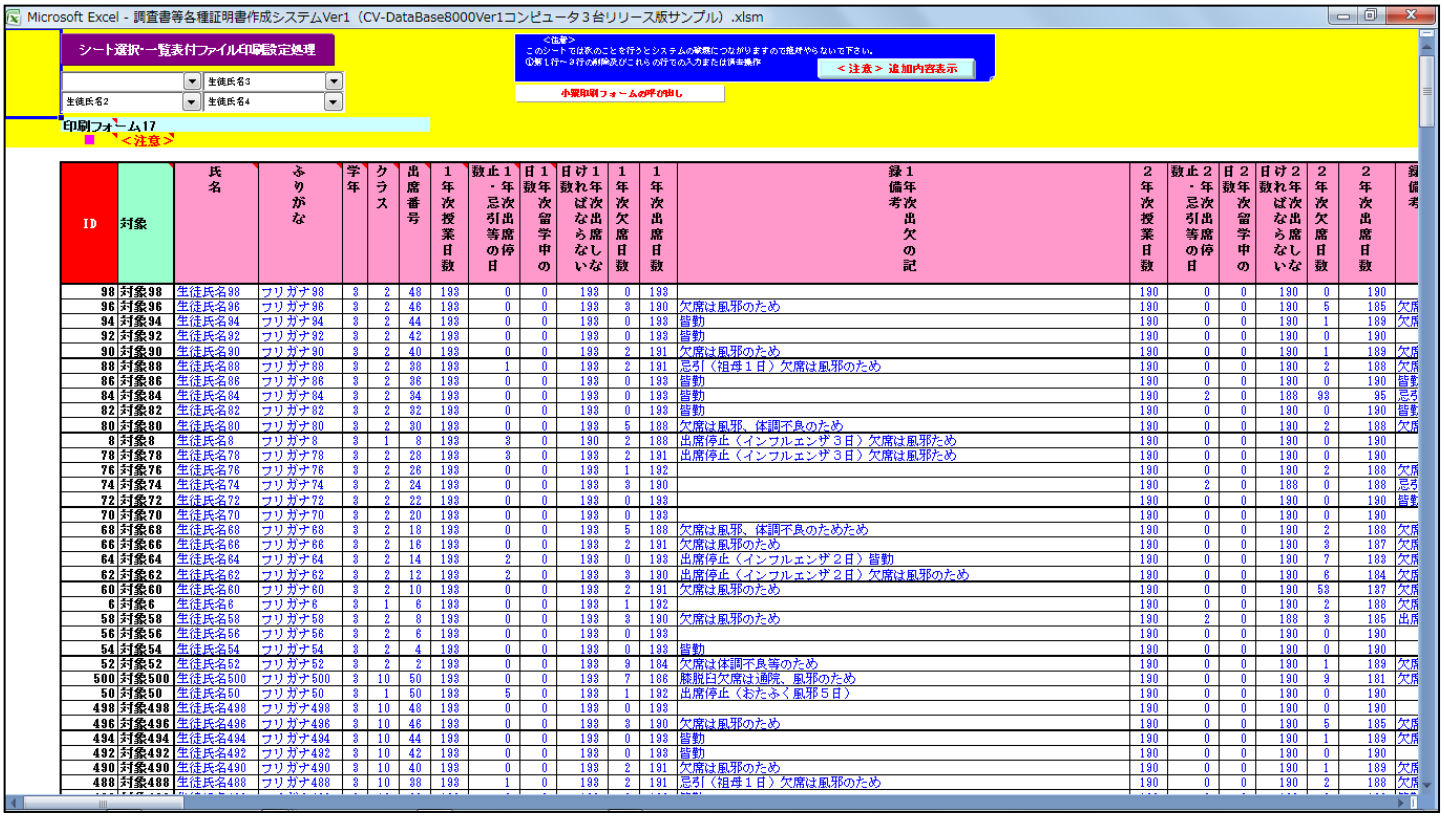
図 F6497

図 F6498



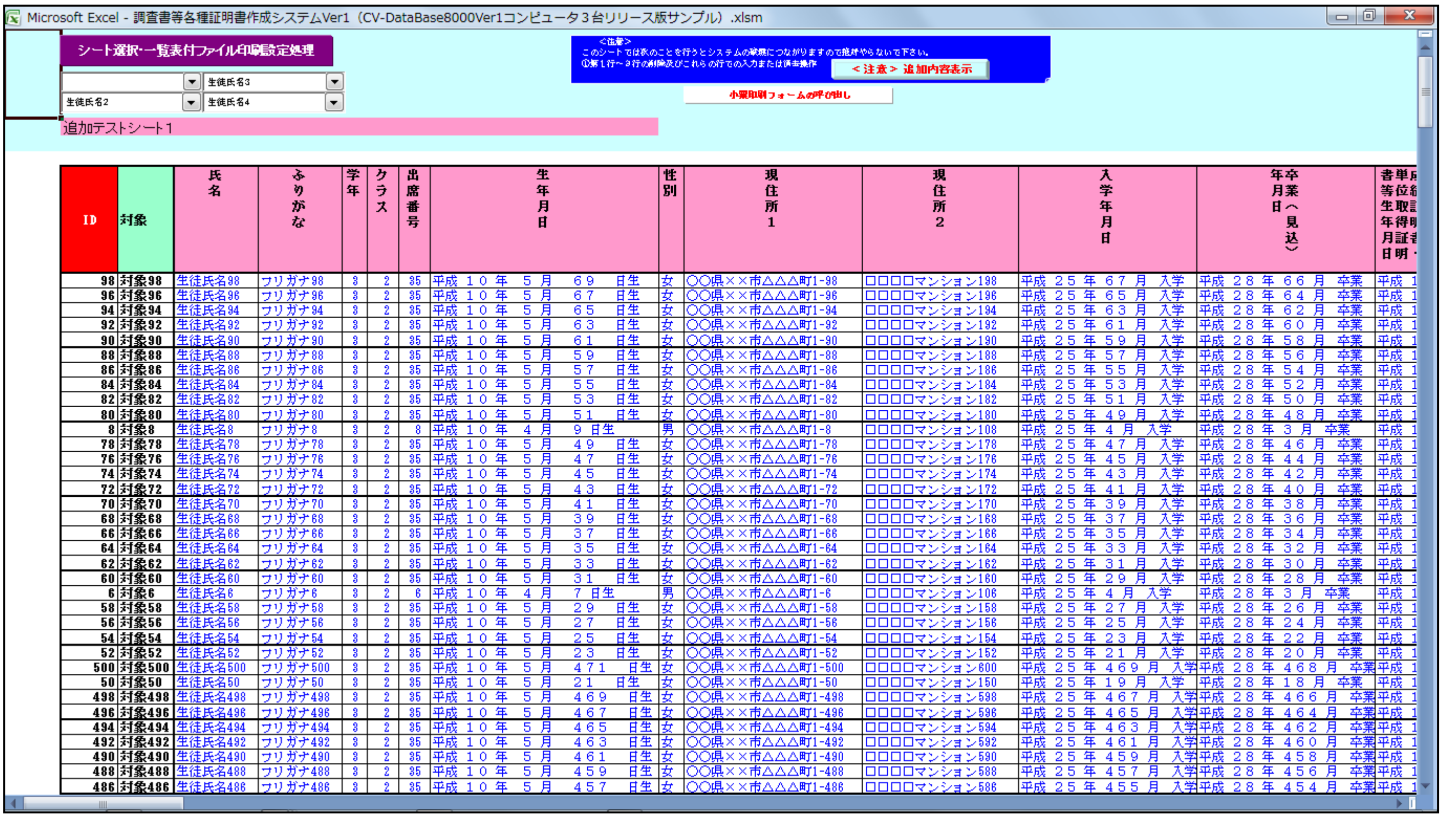
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業（見込）年月日	
98	対象98	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	35	平成１０年５月６９日生	女	○○県××市△△△町1-98	□□□□マンション198	平成２５年６７月入学	平成２８年６６月卒業	平成１０
96	対象96	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	35	平成１０年５月６７日生	女	○○県××市△△△町1-96	□□□□マンション196	平成２５年６５月入学	平成２８年６４月卒業	平成１０
94	対象94	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	35	平成１０年５月６５日生	女	○○県××市△△△町1-94	□□□□マンション194	平成２５年６３月入学	平成２８年６２月卒業	平成１０
92	対象92	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	35	平成１０年５月６３日生	女	○○県××市△△△町1-92	□□□□マンション192	平成２５年６１月入学	平成２８年６０月卒業	平成１０
90	対象90	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	35	平成１０年５月６１日生	女	○○県××市△△△町1-90	□□□□マンション190	平成２５年５９月入学	平成２８年５８月卒業	平成１０
88	対象88	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	35	平成１０年５月５９日生	女	○○県××市△△△町1-88	□□□□マンション188	平成２５年５７月入学	平成２８年５６月卒業	平成１０
86	対象86	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	35	平成１０年５月５７日生	女	○○県××市△△△町1-86	□□□□マンション186	平成２５年５５月入学	平成２８年５４月卒業	平成１０
84	対象84	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	35	平成１０年５月５５日生	女	○○県××市△△△町1-84	□□□□マンション184	平成２５年５３月入学	平成２８年５２月卒業	平成１０
82	対象82	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	35	平成１０年５月５３日生	女	○○県××市△△△町1-82	□□□□マンション182	平成２５年５１月入学	平成２８年５０月卒業	平成１０
80	対象80	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	35	平成１０年５月５１日生	女	○○県××市△△△町1-80	□□□□マンション180	平成２５年４９月入学	平成２８年４８月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
78	対象78	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	35	平成１０年５月４９日生	女	○○県××市△△△町1-78	□□□□マンション178	平成２５年４７月入学	平成２８年４６月卒業	平成１０
76	対象76	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	35	平成１０年５月４７日生	女	○○県××市△△△町1-76	□□□□マンション176	平成２５年４５月入学	平成２８年４４月卒業	平成１０
74	対象74	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	35	平成１０年５月４５日生	女	○○県××市△△△町1-74	□□□□マンション174	平成２５年４３月入学	平成２８年４２月卒業	平成１０
72	対象72	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	35	平成１０年５月４３日生	女	○○県××市△△△町1-72	□□□□マンション172	平成２５年４１月入学	平成２８年４０月卒業	平成１０
70	対象70	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	35	平成１０年５月４１日生	女	○○県××市△△△町1-70	□□□□マンション170	平成２５年３９月入学	平成２８年３８月卒業	平成１０
68	対象68	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	35	平成１０年５月３９日生	女	○○県××市△△△町1-68	□□□□マンション168	平成２５年３７月入学	平成２８年３６月卒業	平成１０
66	対象66	生徒氏名66	フリガナ66	3	2	35	平成１０年５月３７日生	女	○○県××市△△△町1-66	□□□□マンション166	平成２５年３５月入学	平成２８年３４月卒業	平成１０
64	対象64	生徒氏名64	フリガナ64	3	2	35	平成１０年５月３５日生	女	○○県××市△△△町1-64	□□□□マンション164	平成２５年３３月入学	平成２８年３２月卒業	平成１０
62	対象62	生徒氏名62	フリガナ62	3	2	35	平成１０年５月３３日生	女	○○県××市△△△町1-62	□□□□マンション162	平成２５年３１月入学	平成２８年３０月卒業	平成１０
60	対象60	生徒氏名60	フリガナ60	3	2	35	平成１０年５月３１日生	女	○○県××市△△△町1-60	□□□□マンション160	平成２５年２９月入学	平成２８年２８月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
58	対象58	生徒氏名58	フリガナ58	3	2	35	平成１０年５月２９日生	女	○○県××市△△△町1-58	□□□□マンション158	平成２５年２７月入学	平成２８年２６月卒業	平成１０
56	対象56	生徒氏名56	フリガナ56	3	2	35	平成１０年５月２７日生	女	○○県××市△△△町1-56	□□□□マンション156	平成２５年２５月入学	平成２８年２４月卒業	平成１０
54	対象54	生徒氏名54	フリガナ54	3	2	35	平成１０年５月２５日生	女	○○県××市△△△町1-54	□□□□マンション154	平成２５年２３月入学	平成２８年２２月卒業	平成１０
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	35	平成１０年５月２３日生	女	○○県××市△△△町1-52	□□□□マンション152	平成２５年２１月入学	平成２８年２０月卒業	平成１０
500	対象500	生徒氏名500	フリガナ500	3	2	35	平成１０年５月４７１日生	女	○○県××市△△△町1-500	□□□□マンション600	平成２５年４６９月入学	平成２８年４６８月卒業	平成１０
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	2	35	平成１０年５月２１日生	女	○○県××市△△△町1-50	□□□□マンション150	平成２５年１９月入学	平成２８年１８月卒業	平成１０
498	対象498	生徒氏名498	フリガナ498	3	2	35	平成１０年５月４６９日生	女	○○県××市△△△町1-498	□□□□マンション598	平成２５年４６７月入学	平成２８年４６６月卒業	平成１０
496	対象496	生徒氏名496	フリガナ496	3	2	35	平成１０年５月４６７日生	女	○○県××市△△△町1-496	□□□□マンション596	平成２５年４６５月入学	平成２８年４６４月卒業	平成１０
494	対象494	生徒氏名494	フリガナ494	3	2	35	平成１０年５月４６５日生	女	○○県××市△△△町1-494	□□□□マンション594	平成２５年４６３月入学	平成２８年４６２月卒業	平成１０
492	対象492	生徒氏名492	フリガナ492	3	2	35	平成１０年５月４６３日生	女	○○県××市△△△町1-492	□□□□マンション592	平成２５年４６１月入学	平成２８年４６０月卒業	平成１０
490	対象490	生徒氏名490	フリガナ490	3	2	35	平成１０年５月４６１日生	女	○○県××市△△△町1-490	□□□□マンション590	平成２５年４５９月入学	平成２８年４５８月卒業	平成１０
488	対象488	生徒氏名488	フリガナ488	3	2	35	平成１０年５月４５９日生	女	○○県××市△△△町1-488	□□□□マンション588	平成２５年４５７月入学	平成２８年４５６月卒業	平成１０
486	対象486	生徒氏名486	フリガナ486	3	2	35	平成１０年５月４５７日生	女	○○県××市△△△町1-486	□□□□マンション586	平成２５年４５５月入学	平成２８年４５４月卒業	平成１０

図 F6499



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次忌引等の出停日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次備考欄に記録	2年次授業日数	2年次忌引等の出停日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	備考
98	対象98	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	48	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
96	対象96	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	46	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
94	対象94	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	44	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
92	対象92	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	42	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
90	対象90	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	40	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
88	対象88	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	38	193	1	0	193	2	191	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
86	対象86	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	36	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
84	対象84	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	34	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
82	対象82	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	32	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
80	対象80	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	30	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
78	対象78	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	28	193	3	0	193	2	191	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
76	対象76	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	26	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
74	対象74	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	24	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
72	対象72	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	22	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	皆勤
70	対象70	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	20	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
68	対象68	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	18	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
66	対象66	生徒氏名66	フリガナ66	3	2	16	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
64	対象64	生徒氏名64	フリガナ64	3	2	14	193	2	0	193	0	193	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
62	対象62	生徒氏名62	フリガナ62	3	2	12	193	2	0	193	3	190	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
60	対象60	生徒氏名60	フリガナ60	3	2	10	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
58	対象58	生徒氏名58	フリガナ58	3	2	8	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
56	対象56	生徒氏名56	フリガナ56	3	2	6	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
54	対象54	生徒氏名54	フリガナ54	3	2	4	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
500	対象500	生徒氏名500	フリガナ500	3	10	50	193	0	0	193	7	186	膝脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50	193	5	0	193	1	192	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
498	対象498	生徒氏名498	フリガナ498	3	10	48	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
496	対象496	生徒氏名496	フリガナ496	3	10	46	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
494	対象494	生徒氏名494	フリガナ494	3	10	44	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
492	対象492	生徒氏名492	フリガナ492	3	10	42	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
490	対象490	生徒氏名490	フリガナ490	3	10	40	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
488	対象488	生徒氏名488	フリガナ488	3	10	38	193	1	0	193	2	191	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席

図 F6500



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3

生徒氏名2　生徒氏名4

<注意>
このシートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。
①第1行～3行の削除及びこれらの行での入力または消去操作

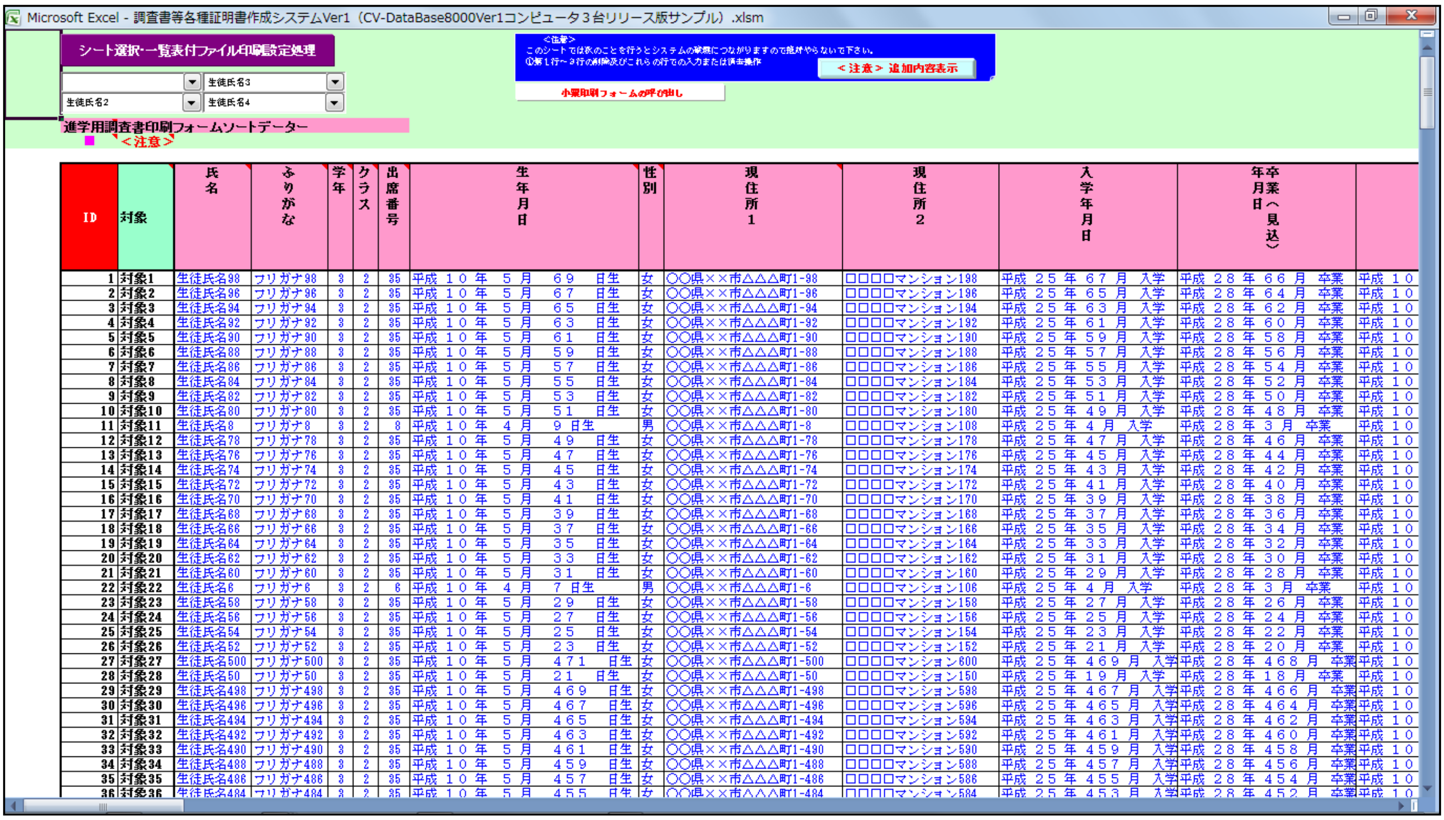
<注意> 追加内容表示

小票印刷フォームの呼び出し

追加テストシート1

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業年月日（見込）	書単 等位 生取 年得 月証 日明
98	対象98	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	35	平成１０年５月６９日生	女	○○県××市△△△町1-98	□□□□マンション198	平成２５年６７月入学	平成２８年６６月卒業	平成１
96	対象96	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	35	平成１０年５月６７日生	女	○○県××市△△△町1-96	□□□□マンション196	平成２５年６５月入学	平成２８年６４月卒業	平成１
94	対象94	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	35	平成１０年５月６５日生	女	○○県××市△△△町1-94	□□□□マンション194	平成２５年６３月入学	平成２８年６２月卒業	平成１
92	対象92	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	35	平成１０年５月６３日生	女	○○県××市△△△町1-92	□□□□マンション192	平成２５年６１月入学	平成２８年６０月卒業	平成１
90	対象90	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	35	平成１０年５月６１日生	女	○○県××市△△△町1-90	□□□□マンション190	平成２５年５９月入学	平成２８年５８月卒業	平成１
88	対象88	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	35	平成１０年５月５９日生	女	○○県××市△△△町1-88	□□□□マンション188	平成２５年５７月入学	平成２８年５６月卒業	平成１
86	対象86	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	35	平成１０年５月５７日生	女	○○県××市△△△町1-86	□□□□マンション186	平成２５年５５月入学	平成２８年５４月卒業	平成１
84	対象84	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	35	平成１０年５月５５日生	女	○○県××市△△△町1-84	□□□□マンション184	平成２５年５３月入学	平成２８年５２月卒業	平成１
82	対象82	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	35	平成１０年５月５３日生	女	○○県××市△△△町1-82	□□□□マンション182	平成２５年５１月入学	平成２８年５０月卒業	平成１
80	対象80	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	35	平成１０年５月５１日生	女	○○県××市△△△町1-80	□□□□マンション180	平成２５年４９月入学	平成２８年４８月卒業	平成１
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
78	対象78	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	35	平成１０年５月４９日生	女	○○県××市△△△町1-78	□□□□マンション178	平成２５年４７月入学	平成２８年４６月卒業	平成１
76	対象76	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	35	平成１０年５月４７日生	女	○○県××市△△△町1-76	□□□□マンション176	平成２５年４５月入学	平成２８年４４月卒業	平成１
74	対象74	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	35	平成１０年５月４５日生	女	○○県××市△△△町1-74	□□□□マンション174	平成２５年４３月入学	平成２８年４２月卒業	平成１
72	対象72	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	35	平成１０年５月４３日生	女	○○県××市△△△町1-72	□□□□マンション172	平成２５年４１月入学	平成２８年４０月卒業	平成１
70	対象70	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	35	平成１０年５月４１日生	女	○○県××市△△△町1-70	□□□□マンション170	平成２５年３９月入学	平成２８年３８月卒業	平成１
68	対象68	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	35	平成１０年５月３９日生	女	○○県××市△△△町1-68	□□□□マンション168	平成２５年３７月入学	平成２８年３６月卒業	平成１
66	対象66	生徒氏名66	フリガナ66	3	2	35	平成１０年５月３７日生	女	○○県××市△△△町1-66	□□□□マンション166	平成２５年３５月入学	平成２８年３４月卒業	平成１
64	対象64	生徒氏名64	フリガナ64	3	2	35	平成１０年５月３５日生	女	○○県××市△△△町1-64	□□□□マンション164	平成２５年３３月入学	平成２８年３２月卒業	平成１
62	対象62	生徒氏名62	フリガナ62	3	2	35	平成１０年５月３３日生	女	○○県××市△△△町1-62	□□□□マンション162	平成２５年３１月入学	平成２８年３０月卒業	平成１
60	対象60	生徒氏名60	フリガナ60	3	2	35	平成１０年５月３１日生	女	○○県××市△△△町1-60	□□□□マンション160	平成２５年２９月入学	平成２８年２８月卒業	平成１
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
58	対象58	生徒氏名58	フリガナ58	3	2	35	平成１０年５月２９日生	女	○○県××市△△△町1-58	□□□□マンション158	平成２５年２７月入学	平成２８年２６月卒業	平成１
56	対象56	生徒氏名56	フリガナ56	3	2	35	平成１０年５月２７日生	女	○○県××市△△△町1-56	□□□□マンション156	平成２５年２５月入学	平成２８年２４月卒業	平成１
54	対象54	生徒氏名54	フリガナ54	3	2	35	平成１０年５月２５日生	女	○○県××市△△△町1-54	□□□□マンション154	平成２５年２３月入学	平成２８年２２月卒業	平成１
52	対象52	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	35	平成１０年５月２３日生	女	○○県××市△△△町1-52	□□□□マンション152	平成２５年２１月入学	平成２８年２０月卒業	平成１
500	対象500	生徒氏名500	フリガナ500	3	2	35	平成１０年５月４７１日生	女	○○県××市△△△町1-500	□□□□マンション600	平成２５年４６９月入学	平成２８年４６８月卒業	平成１
50	対象50	生徒氏名50	フリガナ50	3	2	35	平成１０年５月２１日生	女	○○県××市△△△町1-50	□□□□マンション150	平成２５年１９月入学	平成２８年１８月卒業	平成１
498	対象498	生徒氏名498	フリガナ498	3	2	35	平成１０年５月４６９日生	女	○○県××市△△△町1-498	□□□□マンション598	平成２５年４６７月入学	平成２８年４６６月卒業	平成１
496	対象496	生徒氏名496	フリガナ496	3	2	35	平成１０年５月４６７日生	女	○○県××市△△△町1-496	□□□□マンション596	平成２５年４６５月入学	平成２８年４６４月卒業	平成１
494	対象494	生徒氏名494	フリガナ494	3	2	35	平成１０年５月４６５日生	女	○○県××市△△△町1-494	□□□□マンション594	平成２５年４６３月入学	平成２８年４６２月卒業	平成１
492	対象492	生徒氏名492	フリガナ492	3	2	35	平成１０年５月４６３日生	女	○○県××市△△△町1-492	□□□□マンション592	平成２５年４６１月入学	平成２８年４６０月卒業	平成１
490	対象490	生徒氏名490	フリガナ490	3	2	35	平成１０年５月４６１日生	女	○○県××市△△△町1-490	□□□□マンション590	平成２５年４５９月入学	平成２８年４５８月卒業	平成１
488	対象488	生徒氏名488	フリガナ488	3	2	35	平成１０年５月４５９日生	女	○○県××市△△△町1-488	□□□□マンション588	平成２５年４５７月入学	平成２８年４５６月卒業	平成１
486	対象486	生徒氏名486	フリガナ486	3	2	35	平成１０年５月４５７日生	女	○○県××市△△△町1-486	□□□□マンション586	平成２５年４５５月入学	平成２８年４５４月卒業	平成１

図 F6501



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3

生徒氏名2　生徒氏名4

<注意>
このシートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。
①第1行～3行の削除及びこれらの行での入力または消去操作

<注意> 追加内容表示

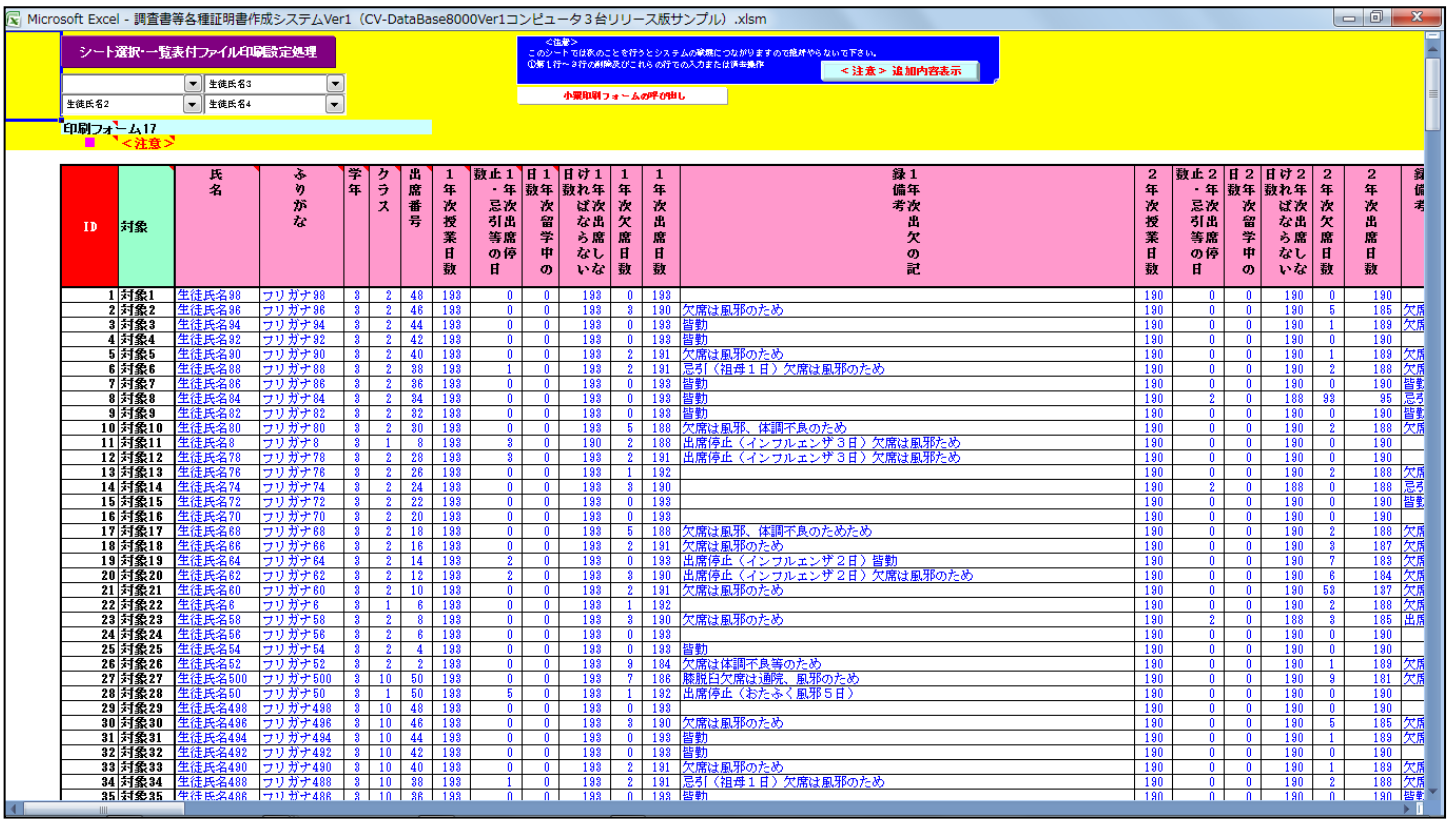
小票印刷フォームの呼び出し

進学用調査書印刷フォームソートデーター

<注意>

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業年月日（見込）	
1	対象1	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	35	平成１０年５月６９日生	女	○○県××市△△△町1-98	□□□□マンション198	平成２５年６７月入学	平成２８年６６月卒業	平成１０
2	対象2	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	35	平成１０年５月６７日生	女	○○県××市△△△町1-96	□□□□マンション196	平成２５年６５月入学	平成２８年６４月卒業	平成１０
3	対象3	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	35	平成１０年５月６５日生	女	○○県××市△△△町1-94	□□□□マンション194	平成２５年６３月入学	平成２８年６２月卒業	平成１０
4	対象4	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	35	平成１０年５月６３日生	女	○○県××市△△△町1-92	□□□□マンション192	平成２５年６１月入学	平成２８年６０月卒業	平成１０
5	対象5	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	35	平成１０年５月６１日生	女	○○県××市△△△町1-90	□□□□マンション190	平成２５年５９月入学	平成２８年５８月卒業	平成１０
6	対象6	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	35	平成１０年５月５９日生	女	○○県××市△△△町1-88	□□□□マンション188	平成２５年５７月入学	平成２８年５６月卒業	平成１０
7	対象7	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	35	平成１０年５月５７日生	女	○○県××市△△△町1-86	□□□□マンション186	平成２５年５５月入学	平成２８年５４月卒業	平成１０
8	対象8	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	35	平成１０年５月５５日生	女	○○県××市△△△町1-84	□□□□マンション184	平成２５年５３月入学	平成２８年５２月卒業	平成１０
9	対象9	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	35	平成１０年５月５３日生	女	○○県××市△△△町1-82	□□□□マンション182	平成２５年５１月入学	平成２８年５０月卒業	平成１０
10	対象10	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	35	平成１０年５月５１日生	女	○○県××市△△△町1-80	□□□□マンション180	平成２５年４９月入学	平成２８年４８月卒業	平成１０
11	対象11	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
12	対象12	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	35	平成１０年５月４９日生	女	○○県××市△△△町1-78	□□□□マンション178	平成２５年４７月入学	平成２８年４６月卒業	平成１０
13	対象13	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	35	平成１０年５月４７日生	女	○○県××市△△△町1-76	□□□□マンション176	平成２５年４５月入学	平成２８年４４月卒業	平成１０
14	対象14	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	35	平成１０年５月４５日生	女	○○県××市△△△町1-74	□□□□マンション174	平成２５年４３月入学	平成２８年４２月卒業	平成１０
15	対象15	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	35	平成１０年５月４３日生	女	○○県××市△△△町1-72	□□□□マンション172	平成２５年４１月入学	平成２８年４０月卒業	平成１０
16	対象16	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	35	平成１０年５月４１日生	女	○○県××市△△△町1-70	□□□□マンション170	平成２５年３９月入学	平成２８年３８月卒業	平成１０
17	対象17	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	35	平成１０年５月３９日生	女	○○県××市△△△町1-68	□□□□マンション168	平成２５年３７月入学	平成２８年３６月卒業	平成１０
18	対象18	生徒氏名66	フリガナ66	3	2	35	平成１０年５月３７日生	女	○○県××市△△△町1-66	□□□□マンション166	平成２５年３５月入学	平成２８年３４月卒業	平成１０
19	対象19	生徒氏名64	フリガナ64	3	2	35	平成１０年５月３５日生	女	○○県××市△△△町1-64	□□□□マンション164	平成２５年３３月入学	平成２８年３２月卒業	平成１０
20	対象20	生徒氏名62	フリガナ62	3	2	35	平成１０年５月３３日生	女	○○県××市△△△町1-62	□□□□マンション162	平成２５年３１月入学	平成２８年３０月卒業	平成１０
21	対象21	生徒氏名60	フリガナ60	3	2	35	平成１０年５月３１日生	女	○○県××市△△△町1-60	□□□□マンション160	平成２５年２９月入学	平成２８年２８月卒業	平成１０
22	対象22	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１０
23	対象23	生徒氏名58	フリガナ58	3	2	35	平成１０年５月２９日生	女	○○県××市△△△町1-58	□□□□マンション158	平成２５年２７月入学	平成２８年２６月卒業	平成１０
24	対象24	生徒氏名56	フリガナ56	3	2	35	平成１０年５月２７日生	女	○○県××市△△△町1-56	□□□□マンション156	平成２５年２５月入学	平成２８年２４月卒業	平成１０
25	対象25	生徒氏名54	フリガナ54	3	2	35	平成１０年５月２５日生	女	○○県××市△△△町1-54	□□□□マンション154	平成２５年２３月入学	平成２８年２２月卒業	平成１０
26	対象26	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	35	平成１０年５月２３日生	女	○○県××市△△△町1-52	□□□□マンション152	平成２５年２１月入学	平成２８年２０月卒業	平成１０
27	対象27	生徒氏名500	フリガナ500	3	2	35	平成１０年５月４７１日生	女	○○県××市△△△町1-500	□□□□マンション600	平成２５年４６９月入学	平成２８年４６８月卒業	平成１０
28	対象28	生徒氏名50	フリガナ50	3	2	35	平成１０年５月２１日生	女	○○県××市△△△町1-50	□□□□マンション150	平成２５年１９月入学	平成２８年１８月卒業	平成１０
29	対象29	生徒氏名498	フリガナ498	3	2	35	平成１０年５月４６９日生	女	○○県××市△△△町1-498	□□□□マンション598	平成２５年４６７月入学	平成２８年４６６月卒業	平成１０
30	対象30	生徒氏名496	フリガナ496	3	2	35	平成１０年５月４６７日生	女	○○県××市△△△町1-496	□□□□マンション596	平成２５年４６５月入学	平成２８年４６４月卒業	平成１０
31	対象31	生徒氏名494	フリガナ494	3	2	35	平成１０年５月４６５日生	女	○○県××市△△△町1-494	□□□□マンション594	平成２５年４６３月入学	平成２８年４６２月卒業	平成１０
32	対象32	生徒氏名492	フリガナ492	3	2	35	平成１０年５月４６３日生	女	○○県××市△△△町1-492	□□□□マンション592	平成２５年４６１月入学	平成２８年４６０月卒業	平成１０
33	対象33	生徒氏名490	フリガナ490	3	2	35	平成１０年５月４６１日生	女	○○県××市△△△町1-490	□□□□マンション590	平成２５年４５９月入学	平成２８年４５８月卒業	平成１０
34	対象34	生徒氏名488	フリガナ488	3	2	35	平成１０年５月４５９日生	女	○○県××市△△△町1-488	□□□□マンション588	平成２５年４５７月入学	平成２８年４５６月卒業	平成１０
35	対象35	生徒氏名486	フリガナ486	3	2	35	平成１０年５月４５７日生	女	○○県××市△△△町1-486	□□□□マンション586	平成２５年４５５月入学	平成２８年４５４月卒業	平成１０
36	対象36	生徒氏名484	フリガナ484	3	2	35	平成１０年５月４５５日生	女	○○県××市△△△町1-484	□□□□マンション584	平成２５年４５３月入学	平成２８年４５２月卒業	平成１０

図 F6502



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

印刷フォーム17

＜注意＞

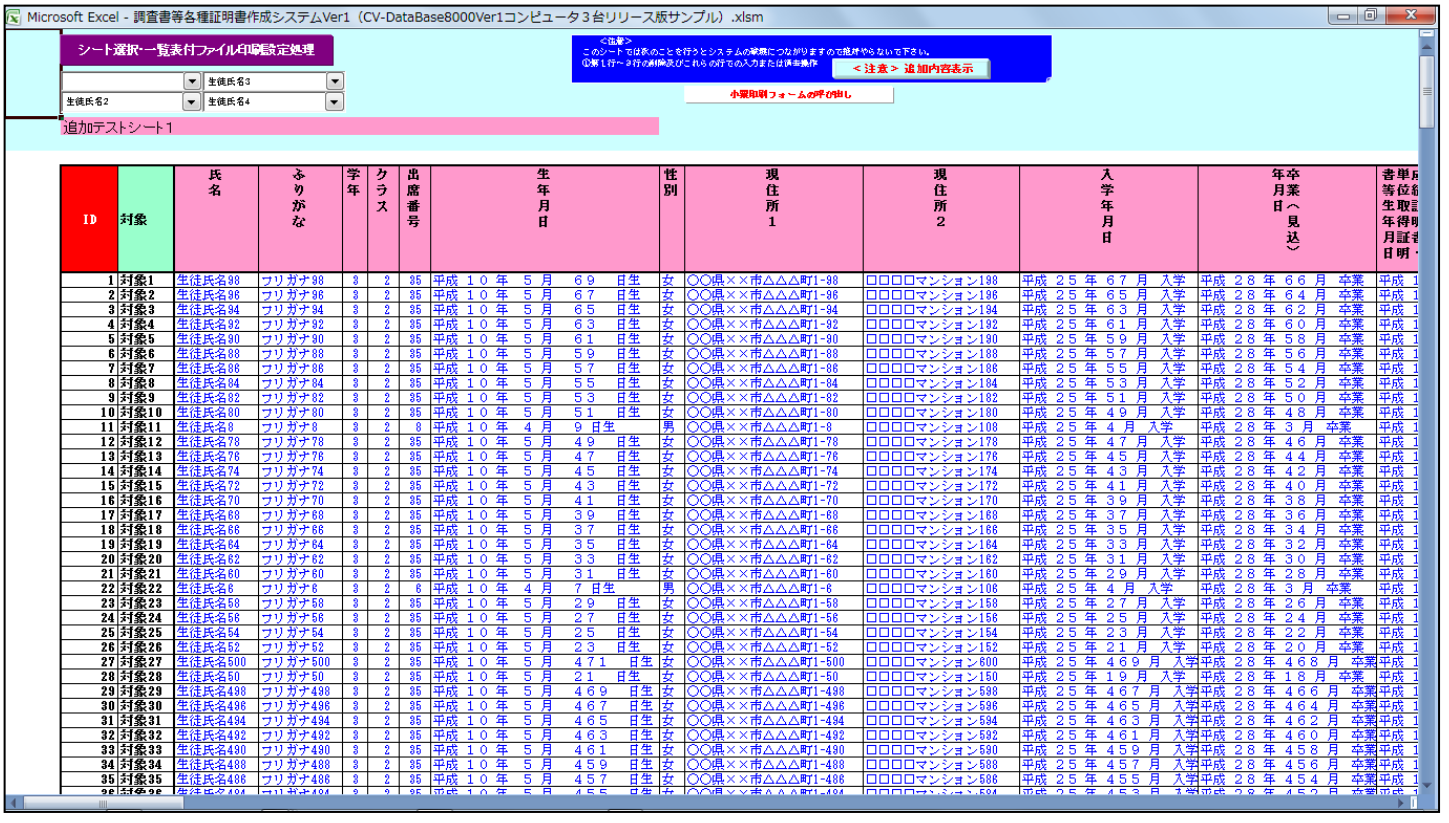
＜注意＞
このシートでは氷のことを行うとシステムの挙動につながりますので抵抗やらないで下さい。
①解１行～３行の削除及びこれらの行での入力または挿入操作

＜注意＞ 追加内容表示

小票印刷フォームの呼び出し

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次出席停止・忌引等の日数	1年次留学中の日数	1年次出欠れば出席しないならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次出席停止・忌引等の日数	2年次留学中の日数	2年次出欠れば出席しないならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	記録備考
1	対象1	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	48	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
2	対象2	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	46	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
3	対象3	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	44	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
4	対象4	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	42	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
5	対象5	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	40	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
6	対象6	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	38	193	1	0	193	2	191	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
7	対象7	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	36	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
8	対象8	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	34	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	2	0	188	93	95	忌引
9	対象9	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	32	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤
10	対象10	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	30	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のため	190	0	0	190	2	188	欠席
11	対象11	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	193	3	0	190	2	188	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
12	対象12	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	28	193	3	0	193	2	191	出席停止（インフルエンザ３日）欠席は風邪ため	190	0	0	190	0	190	
13	対象13	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	26	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
14	対象14	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	24	193	0	0	193	3	190		190	2	0	188	0	188	忌引
15	対象15	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	22	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	留事
16	対象16	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	20	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
17	対象17	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	18	193	0	0	193	5	188	欠席は風邪、体調不良のためため	190	0	0	190	2	188	欠席
18	対象18	生徒氏名66	フリガナ66	3	2	16	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	3	187	欠席
19	対象19	生徒氏名64	フリガナ64	3	2	14	193	2	0	193	0	193	出席停止（インフルエンザ２日）皆勤	190	0	0	190	7	183	欠席
20	対象20	生徒氏名62	フリガナ62	3	2	12	193	2	0	193	3	190	出席停止（インフルエンザ２日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	6	184	欠席
21	対象21	生徒氏名60	フリガナ60	3	2	10	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	53	137	欠席
22	対象22	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	193	0	0	193	1	192		190	0	0	190	2	188	欠席
23	対象23	生徒氏名58	フリガナ58	3	2	8	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	2	0	188	3	185	出席
24	対象24	生徒氏名56	フリガナ56	3	2	6	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
25	対象25	生徒氏名54	フリガナ54	3	2	4	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
26	対象26	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	2	193	0	0	193	9	184	欠席は体調不良等のため	190	0	0	190	1	189	欠席
27	対象27	生徒氏名500	フリガナ500	3	10	50	193	0	0	193	7	186	膝脱臼欠席は通院、風邪のため	190	0	0	190	9	181	欠席
28	対象28	生徒氏名50	フリガナ50	3	1	50	193	5	0	193	1	192	出席停止（おたふく風邪５日）	190	0	0	190	0	190	
29	対象29	生徒氏名498	フリガナ498	3	10	48	193	0	0	193	0	193		190	0	0	190	0	190	
30	対象30	生徒氏名496	フリガナ496	3	10	46	193	0	0	193	3	190	欠席は風邪のため	190	0	0	190	5	185	欠席
31	対象31	生徒氏名494	フリガナ494	3	10	44	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	1	189	欠席
32	対象32	生徒氏名492	フリガナ492	3	10	42	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	
33	対象33	生徒氏名490	フリガナ490	3	10	40	193	0	0	193	2	191	欠席は風邪のため	190	0	0	190	1	189	欠席
34	対象34	生徒氏名488	フリガナ488	3	10	38	193	1	0	193	2	191	忌引（祖母１日）欠席は風邪のため	190	0	0	190	2	188	欠席
35	対象35	生徒氏名486	フリガナ486	3	10	36	193	0	0	193	0	193	皆勤	190	0	0	190	0	190	皆勤

図 F6503



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

生徒氏名3 / 生徒氏名2 / 生徒氏名4

追加テストシート１

＜注意＞
このシートでは氷のことを行うとシステムの挙動につながりますので抵抗やらないで下さい。
①解１行～３行の削除及びこれらの行での入力または挿入操作

＜注意＞ 追加内容表示

小票印刷フォームの呼び出し

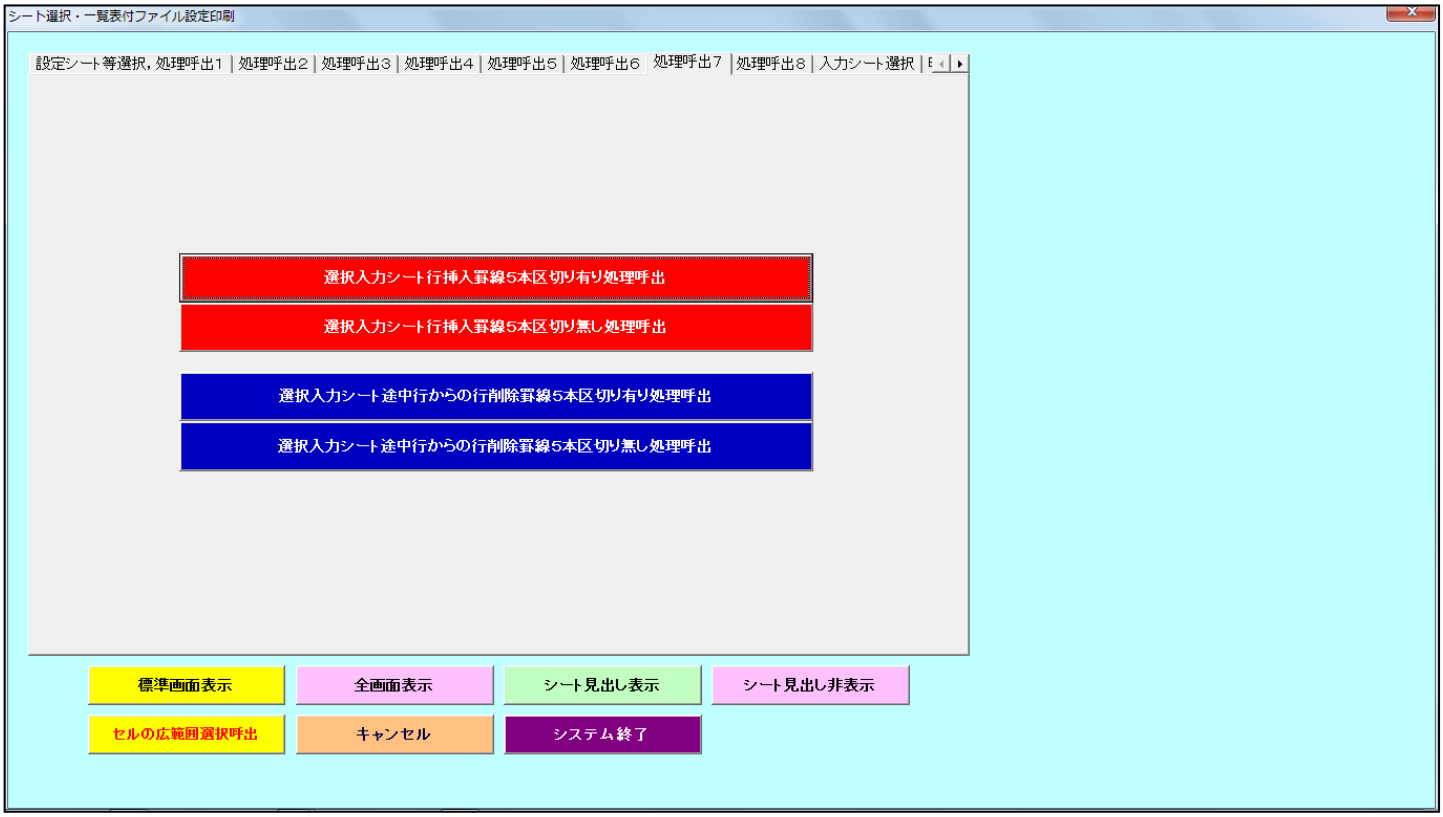
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	卒業年月日（見込）	単位修得証明書等発行年月日
1	対象1	生徒氏名98	フリガナ98	3	2	35	平成１０年５月６９日生	女	○○県××市△△△町1-98	□□□□マンション198	平成２５年６７月入学	平成２８年６６月卒業	平成１
2	対象2	生徒氏名96	フリガナ96	3	2	35	平成１０年５月６７日生	女	○○県××市△△△町1-96	□□□□マンション196	平成２５年６５月入学	平成２８年６４月卒業	平成１
3	対象3	生徒氏名94	フリガナ94	3	2	35	平成１０年５月６５日生	女	○○県××市△△△町1-94	□□□□マンション194	平成２５年６３月入学	平成２８年６２月卒業	平成１
4	対象4	生徒氏名92	フリガナ92	3	2	35	平成１０年５月６３日生	女	○○県××市△△△町1-92	□□□□マンション192	平成２５年６１月入学	平成２８年６０月卒業	平成１
5	対象5	生徒氏名90	フリガナ90	3	2	35	平成１０年５月６１日生	女	○○県××市△△△町1-90	□□□□マンション190	平成２５年５９月入学	平成２８年５８月卒業	平成１
6	対象6	生徒氏名88	フリガナ88	3	2	35	平成１０年５月５９日生	女	○○県××市△△△町1-88	□□□□マンション188	平成２５年５７月入学	平成２８年５６月卒業	平成１
7	対象7	生徒氏名86	フリガナ86	3	2	35	平成１０年５月５７日生	女	○○県××市△△△町1-86	□□□□マンション186	平成２５年５５月入学	平成２８年５４月卒業	平成１
8	対象8	生徒氏名84	フリガナ84	3	2	35	平成１０年５月５５日生	女	○○県××市△△△町1-84	□□□□マンション184	平成２５年５３月入学	平成２８年５２月卒業	平成１
9	対象9	生徒氏名82	フリガナ82	3	2	35	平成１０年５月５３日生	女	○○県××市△△△町1-82	□□□□マンション182	平成２５年５１月入学	平成２８年５０月卒業	平成１
10	対象10	生徒氏名80	フリガナ80	3	2	35	平成１０年５月５１日生	女	○○県××市△△△町1-80	□□□□マンション180	平成２５年４９月入学	平成２８年４８月卒業	平成１
11	対象11	生徒氏名8	フリガナ8	3	2	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
12	対象12	生徒氏名78	フリガナ78	3	2	35	平成１０年５月４９日生	女	○○県××市△△△町1-78	□□□□マンション178	平成２５年４７月入学	平成２８年４６月卒業	平成１
13	対象13	生徒氏名76	フリガナ76	3	2	35	平成１０年５月４７日生	女	○○県××市△△△町1-76	□□□□マンション176	平成２５年４５月入学	平成２８年４４月卒業	平成１
14	対象14	生徒氏名74	フリガナ74	3	2	35	平成１０年５月４５日生	女	○○県××市△△△町1-74	□□□□マンション174	平成２５年４３月入学	平成２８年４２月卒業	平成１
15	対象15	生徒氏名72	フリガナ72	3	2	35	平成１０年５月４３日生	女	○○県××市△△△町1-72	□□□□マンション172	平成２５年４１月入学	平成２８年４０月卒業	平成１
16	対象16	生徒氏名70	フリガナ70	3	2	35	平成１０年５月４１日生	女	○○県××市△△△町1-70	□□□□マンション170	平成２５年３９月入学	平成２８年３８月卒業	平成１
17	対象17	生徒氏名68	フリガナ68	3	2	35	平成１０年５月３９日生	女	○○県××市△△△町1-68	□□□□マンション168	平成２５年３７月入学	平成２８年３６月卒業	平成１
18	対象18	生徒氏名66	フリガナ66	3	2	35	平成１０年５月３７日生	女	○○県××市△△△町1-66	□□□□マンション166	平成２５年３５月入学	平成２８年３４月卒業	平成１
19	対象19	生徒氏名64	フリガナ64	3	2	35	平成１０年５月３５日生	女	○○県××市△△△町1-64	□□□□マンション164	平成２５年３３月入学	平成２８年３２月卒業	平成１
20	対象20	生徒氏名62	フリガナ62	3	2	35	平成１０年５月３３日生	女	○○県××市△△△町1-62	□□□□マンション162	平成２５年３１月入学	平成２８年３０月卒業	平成１
21	対象21	生徒氏名60	フリガナ60	3	2	35	平成１０年５月３１日生	女	○○県××市△△△町1-60	□□□□マンション160	平成２５年２９月入学	平成２８年２８月卒業	平成１
22	対象22	生徒氏名6	フリガナ6	3	2	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２８年３月卒業	平成１
23	対象23	生徒氏名58	フリガナ58	3	2	35	平成１０年５月２９日生	女	○○県××市△△△町1-58	□□□□マンション158	平成２５年２７月入学	平成２８年２６月卒業	平成１
24	対象24	生徒氏名56	フリガナ56	3	2	35	平成１０年５月２７日生	女	○○県××市△△△町1-56	□□□□マンション156	平成２５年２５月入学	平成２８年２４月卒業	平成１
25	対象25	生徒氏名54	フリガナ54	3	2	35	平成１０年５月２５日生	女	○○県××市△△△町1-54	□□□□マンション154	平成２５年２３月入学	平成２８年２２月卒業	平成１
26	対象26	生徒氏名52	フリガナ52	3	2	35	平成１０年５月２３日生	女	○○県××市△△△町1-52	□□□□マンション152	平成２５年２１月入学	平成２８年２０月卒業	平成１
27	対象27	生徒氏名500	フリガナ500	3	2	35	平成１０年５月４７１日生	女	○○県××市△△△町1-500	□□□□マンション600	平成２５年４６９月入学	平成２８年４６８月卒業	平成１
28	対象28	生徒氏名50	フリガナ50	3	2	35	平成１０年５月２１日生	女	○○県××市△△△町1-50	□□□□マンション150	平成２５年１９月入学	平成２８年１８月卒業	平成１
29	対象29	生徒氏名498	フリガナ498	3	2	35	平成１０年５月４６９日生	女	○○県××市△△△町1-498	□□□□マンション598	平成２５年４６７月入学	平成２８年４６６月卒業	平成１
30	対象30	生徒氏名496	フリガナ496	3	2	35	平成１０年５月４６７日生	女	○○県××市△△△町1-496	□□□□マンション596	平成２５年４６５月入学	平成２８年４６４月卒業	平成１
31	対象31	生徒氏名494	フリガナ494	3	2	35	平成１０年５月４６５日生	女	○○県××市△△△町1-494	□□□□マンション594	平成２５年４６３月入学	平成２８年４６２月卒業	平成１
32	対象32	生徒氏名492	フリガナ492	3	2	35	平成１０年５月４６３日生	女	○○県××市△△△町1-492	□□□□マンション592	平成２５年４６１月入学	平成２８年４６０月卒業	平成１
33	対象33	生徒氏名490	フリガナ490	3	2	35	平成１０年５月４６１日生	女	○○県××市△△△町1-490	□□□□マンション590	平成２５年４５９月入学	平成２８年４５８月卒業	平成１
34	対象34	生徒氏名488	フリガナ488	3	2	35	平成１０年５月４５９日生	女	○○県××市△△△町1-488	□□□□マンション588	平成２５年４５７月入学	平成２８年４５６月卒業	平成１
35	対象35	生徒氏名486	フリガナ486	3	2	35	平成１０年５月４５７日生	女	○○県××市△△△町1-486	□□□□マンション586	平成２５年４５５月入学	平成２８年４５４月卒業	平成１

［7］ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル印刷」タブ処理呼出７上の機能

次の図 F6504 は、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出７の画面です。

このタブには、「入力シート」の指定した行から指定した行数を行の横罫線の区切りの有無の様式で行を挿入・削除する処理機能をもつユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート行挿入罫線５本区切り有り処理呼出」、「選択入力シート行挿入罫線５本区切り無し処理呼出」、「選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り有り処理呼出」、「選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り無し処理呼出」が配置されております。

図 F6504



(1) コマンドボタン選択入力シート行挿入罫線５本区切り有り処理呼出の機能：

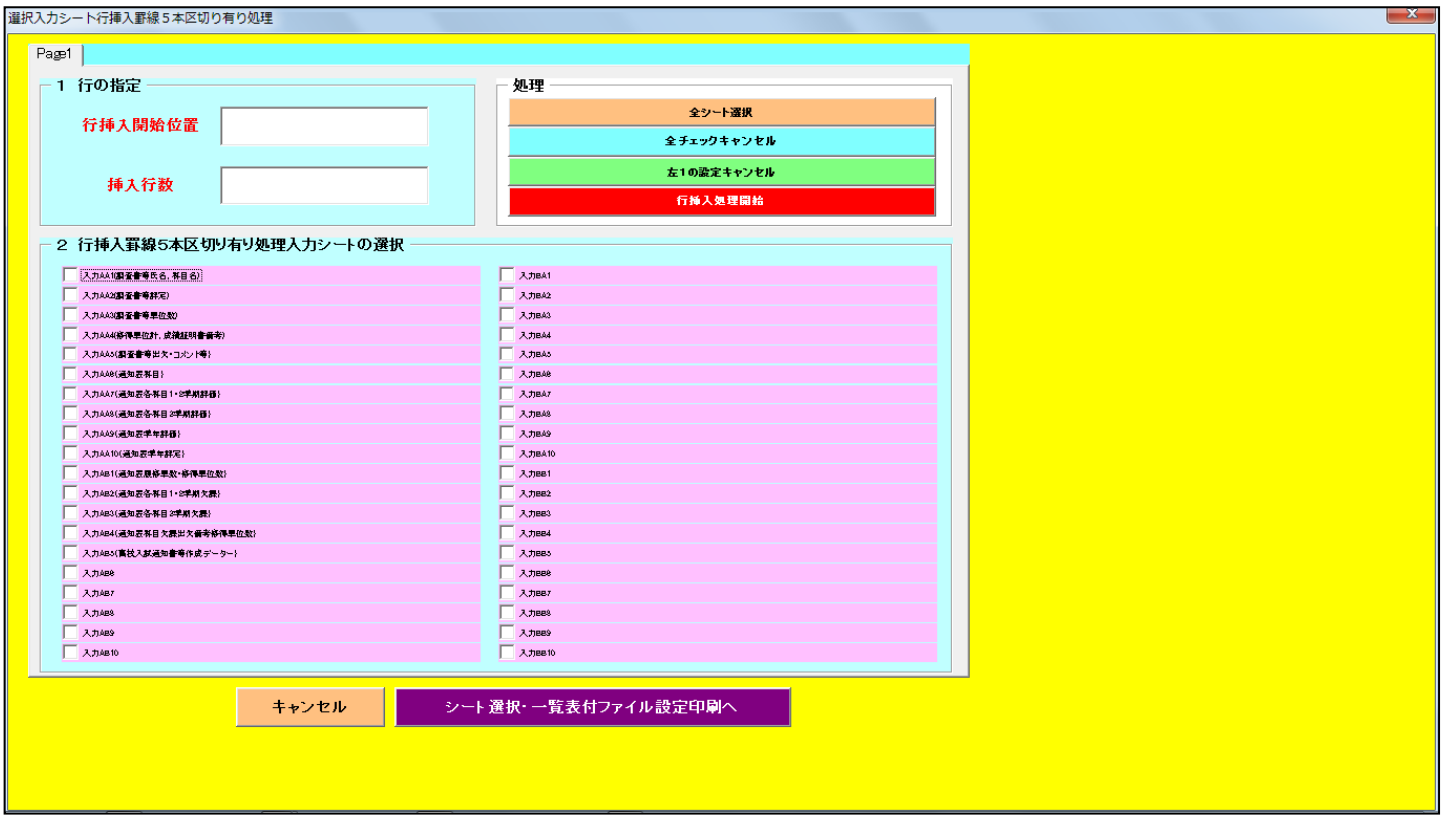
ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

上の図 F6504 のコマンドボタン

を

クリックするとユーザーフォーム「選択入力シート行挿入罫線５本区切り有り処理」が呼び出され、次の図 F6505 の画面になります。

図 F6505



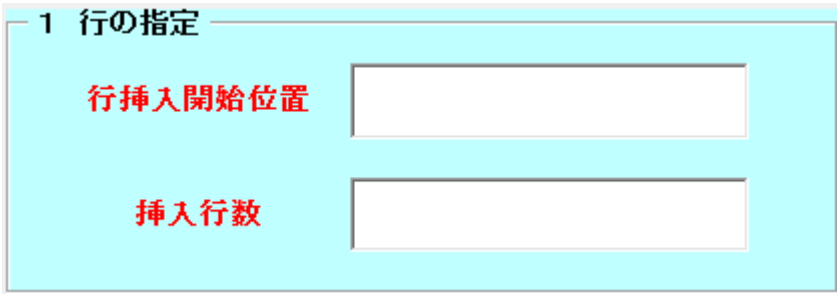
A 選択入力シート行挿入罫線５本区切り有り処理の機能

チェックボックスで選択した全ての「入力シート」に対し、表部分のデーター入力行を、指定した行から指定した行数を一括して挿入するとともに、行の挿入後、表の横罫線に５行おきに区切りを入れる機能があります。

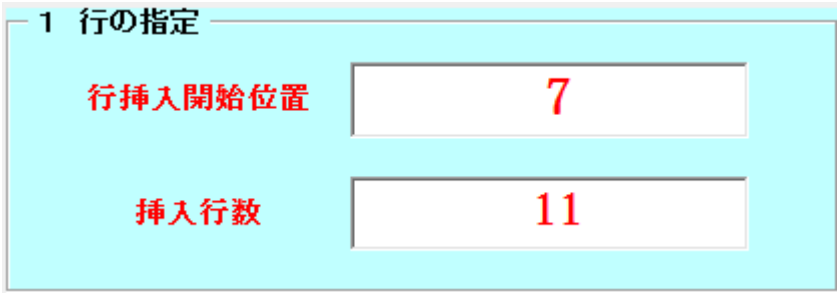
例えば、上の図 F6505 の画面で,チェックボックス

とチェックを入れ、

とし、また、



に



と「行挿入開始位置」と「挿入行数」を入力し、次の図 F6506 のように設定して、図 F6506 のコマンドボタン

をクリックすると「選択入力シート行挿入罫線５本区切り有り処理」が開始され、途中下の図 F6507 のユーザーフォーム表示された後、更に図 F6508 のユーザーフォームが表示されたら「選択入力シート行挿入罫線５本区切り有り処理」が完了します。

例えば､選択入力シート行挿入罫線５本区切り有り処理前の入力シート｢入力AA1(調査書等氏名,科目名)」の状況が下の図 F6509 のようになっていた場合、選択入力シート行挿入罫線５本区切り有り処理後の状況は、それぞれ図 F6510 のようになります。

図 F6506

図 F6507

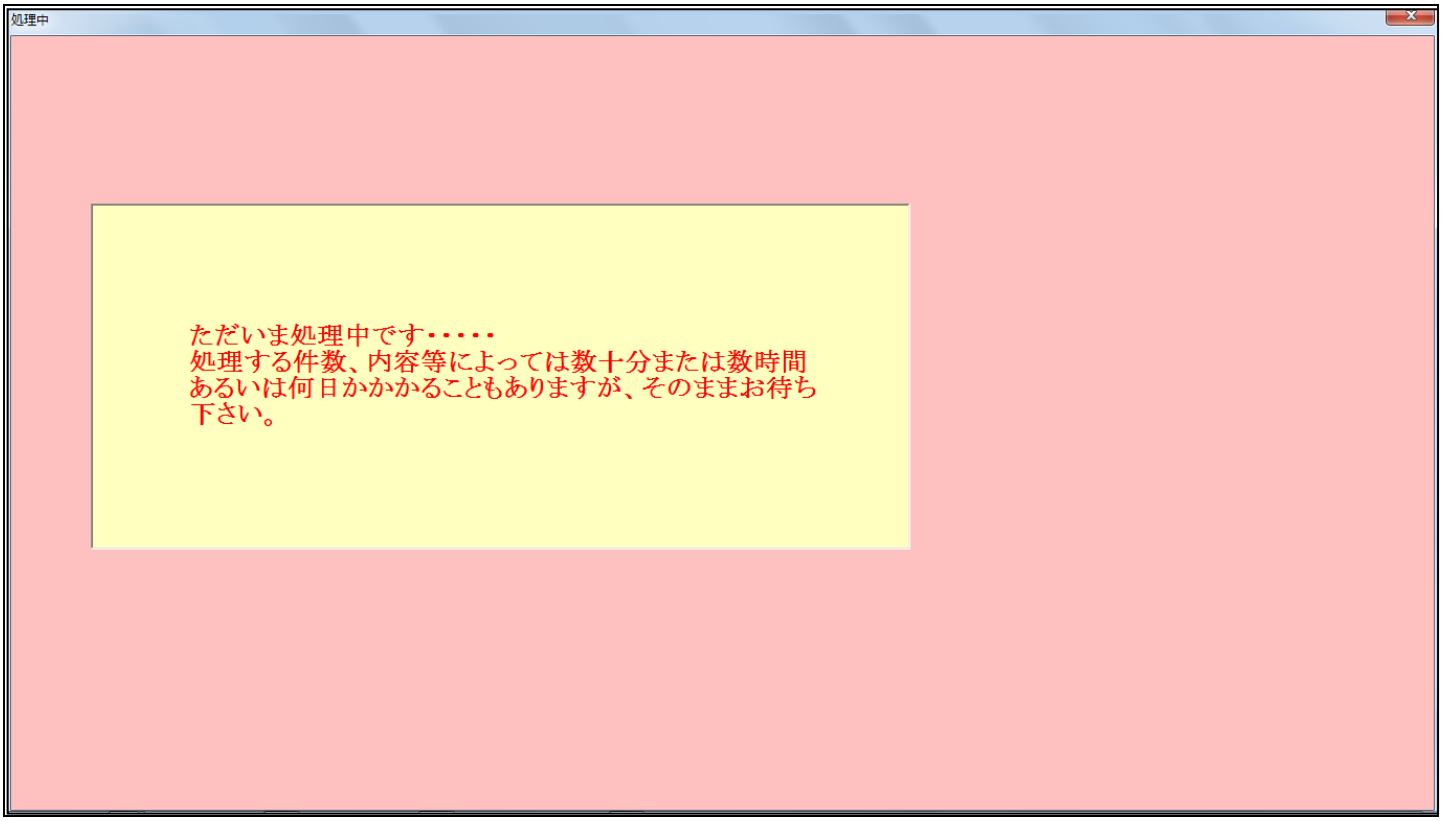


図 F6508

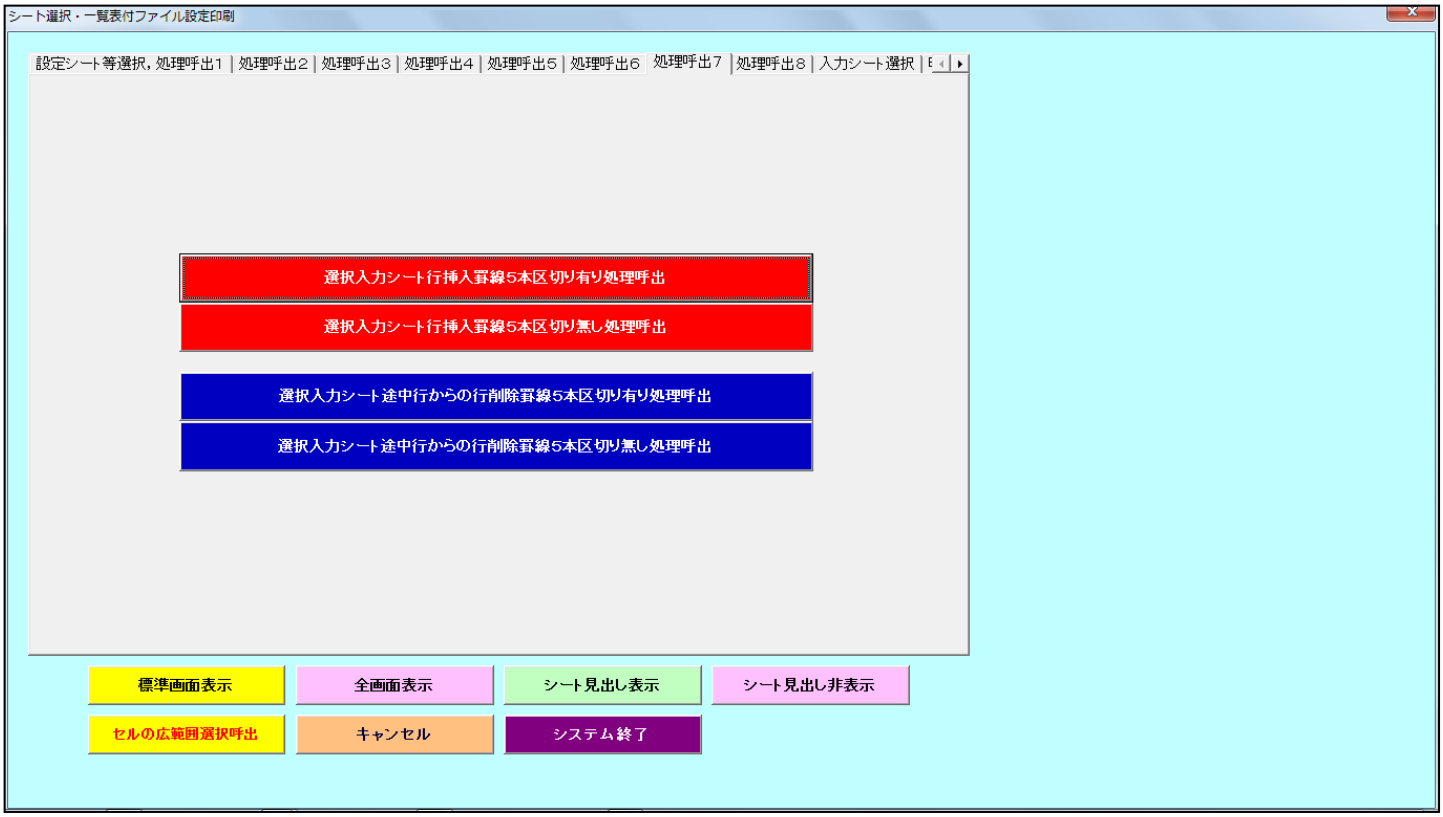
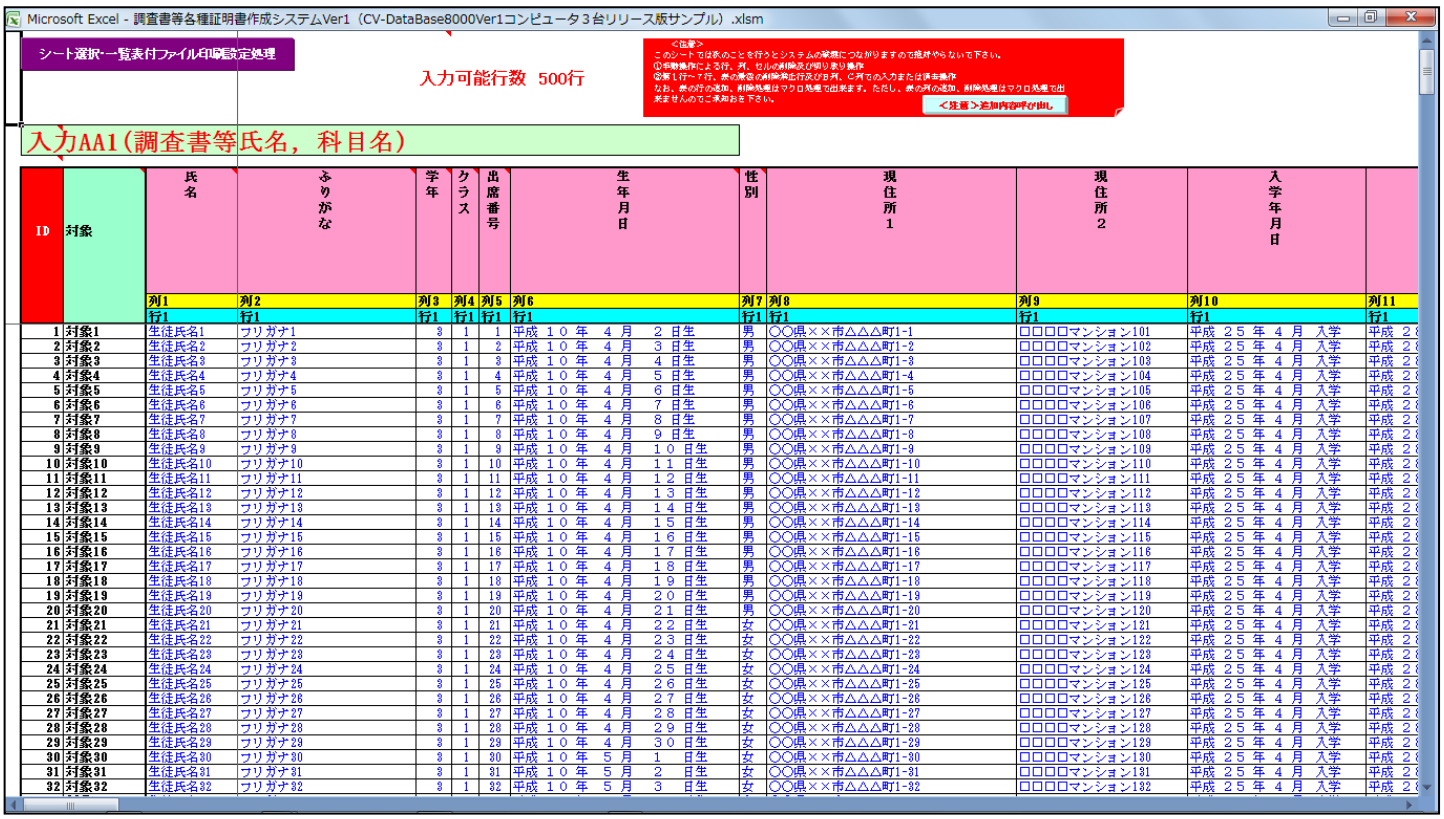
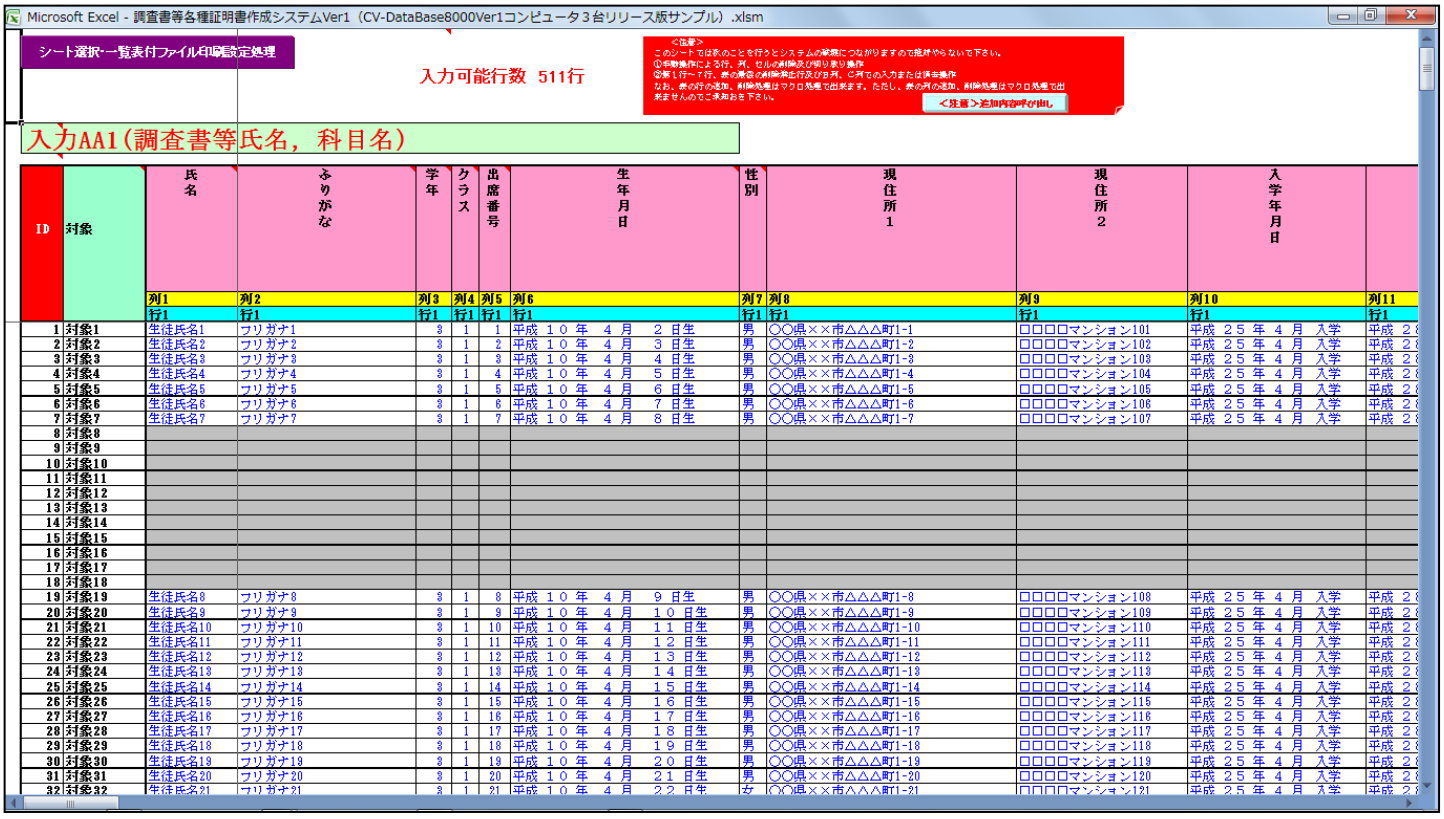


図 F6509



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年　４月　７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年　４月　８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年　４月　９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年　４月　１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年　４月　１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年　４月　１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年　４月　１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年　４月　１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年　４月　１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年　４月　１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年　４月　１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年　４月　１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年　４月　１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年　４月　２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年　４月　２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年　４月　２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年　４月　２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年　４月　２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年　４月　２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年　４月　２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年　４月　２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年　４月　２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年　４月　２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年　４月　３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年　５月　１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年　５月　２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年　５月　３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２

図 F6510

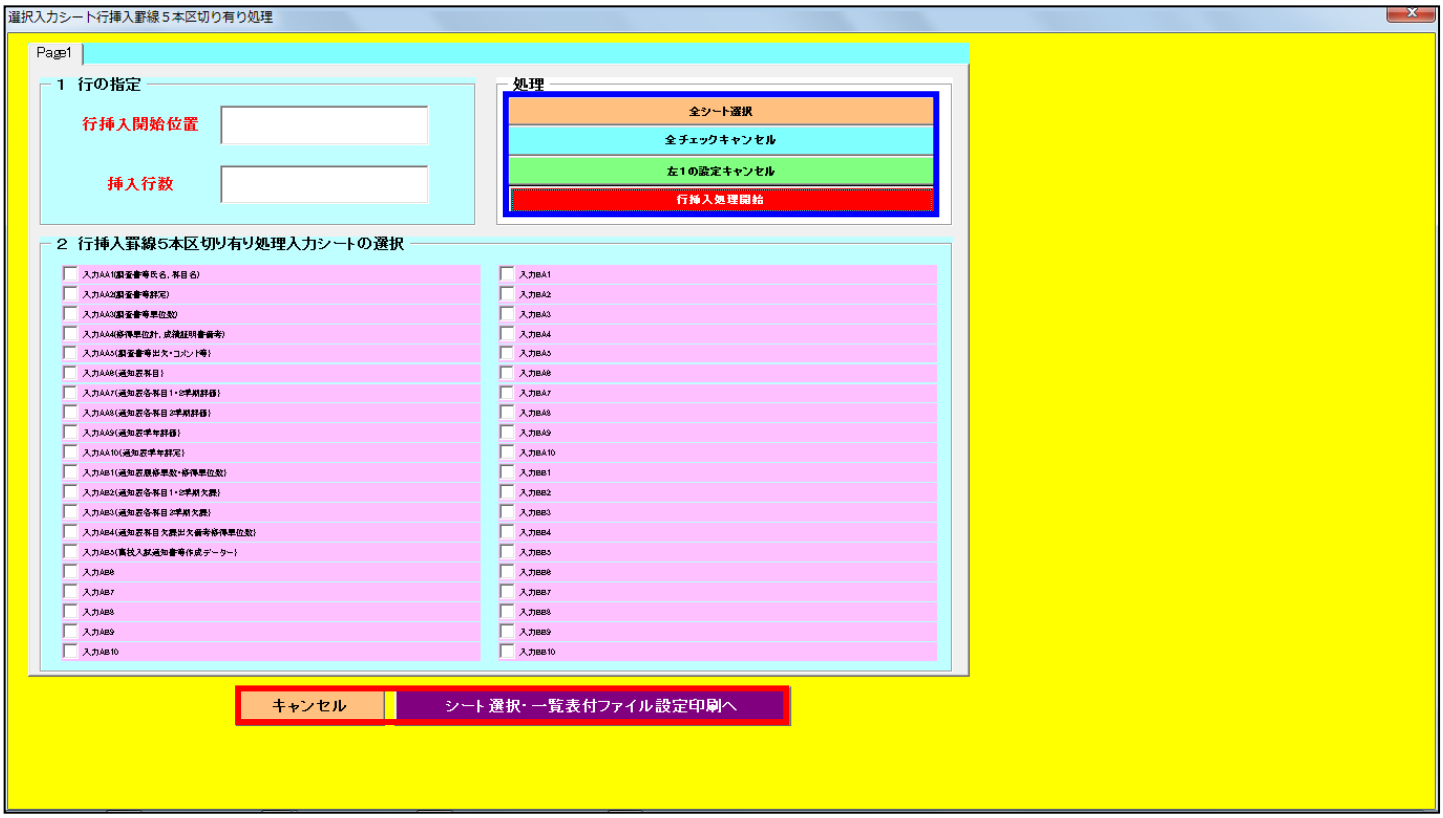


ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年　４月　７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年　４月　８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２
8	対象8											
9	対象9											
10	対象10											
11	対象11											
12	対象12											
13	対象13											
14	対象14											
15	対象15											
16	対象16											
17	対象17											
18	対象18											
19	対象19	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年　４月　９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２
20	対象20	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年　４月　１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２
21	対象21	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年　４月　１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２
22	対象22	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年　４月　１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２
23	対象23	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年　４月　１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２
24	対象24	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年　４月　１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２
25	対象25	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年　４月　１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２
26	対象26	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年　４月　１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２
27	対象27	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年　４月　１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２
28	対象28	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年　４月　１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２
29	対象29	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年　４月　１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２
30	対象30	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年　４月　２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２
31	対象31	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年　４月　２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２
32	対象32	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年　４月　２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２

Bユーザーフォーム選択入力シート行挿入罫線５本区切り有り処理上のコマンドボタンの機能

次の図 F6511 はユーザーフォーム「選択入力シート行挿入罫線５本区切り有り処理」の画面ですが、この画面の［　　］と［　　］で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6511



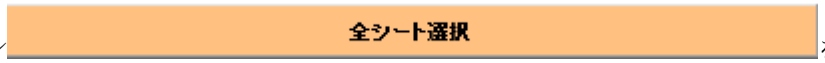
まず［　　］で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン［キャンセル］をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン［シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ］をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6512 の画面が表示されます。

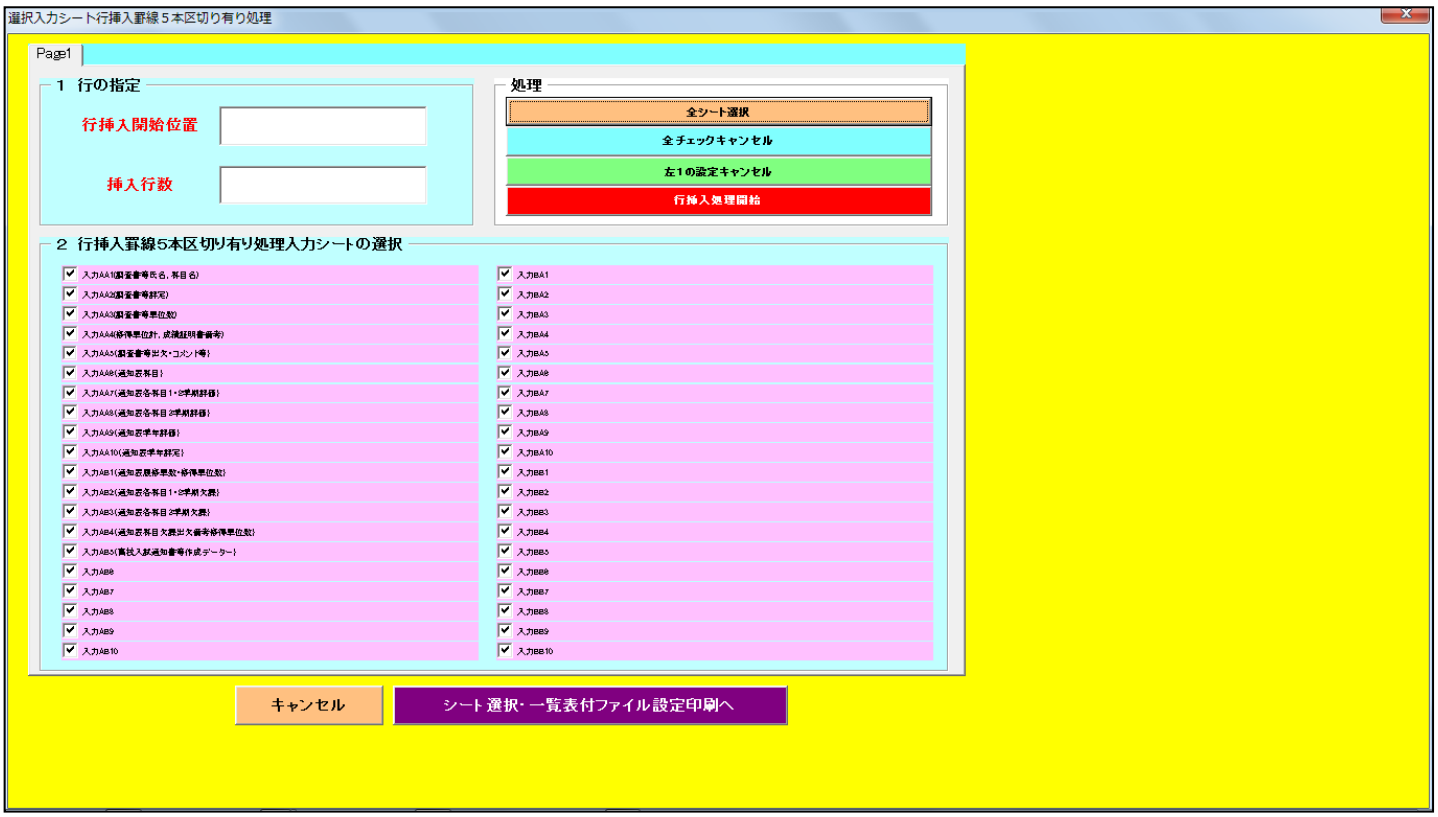
図 F6512

次に□で囲まれたコマンドボタンについて説明いたします。

○コマンドボタン 

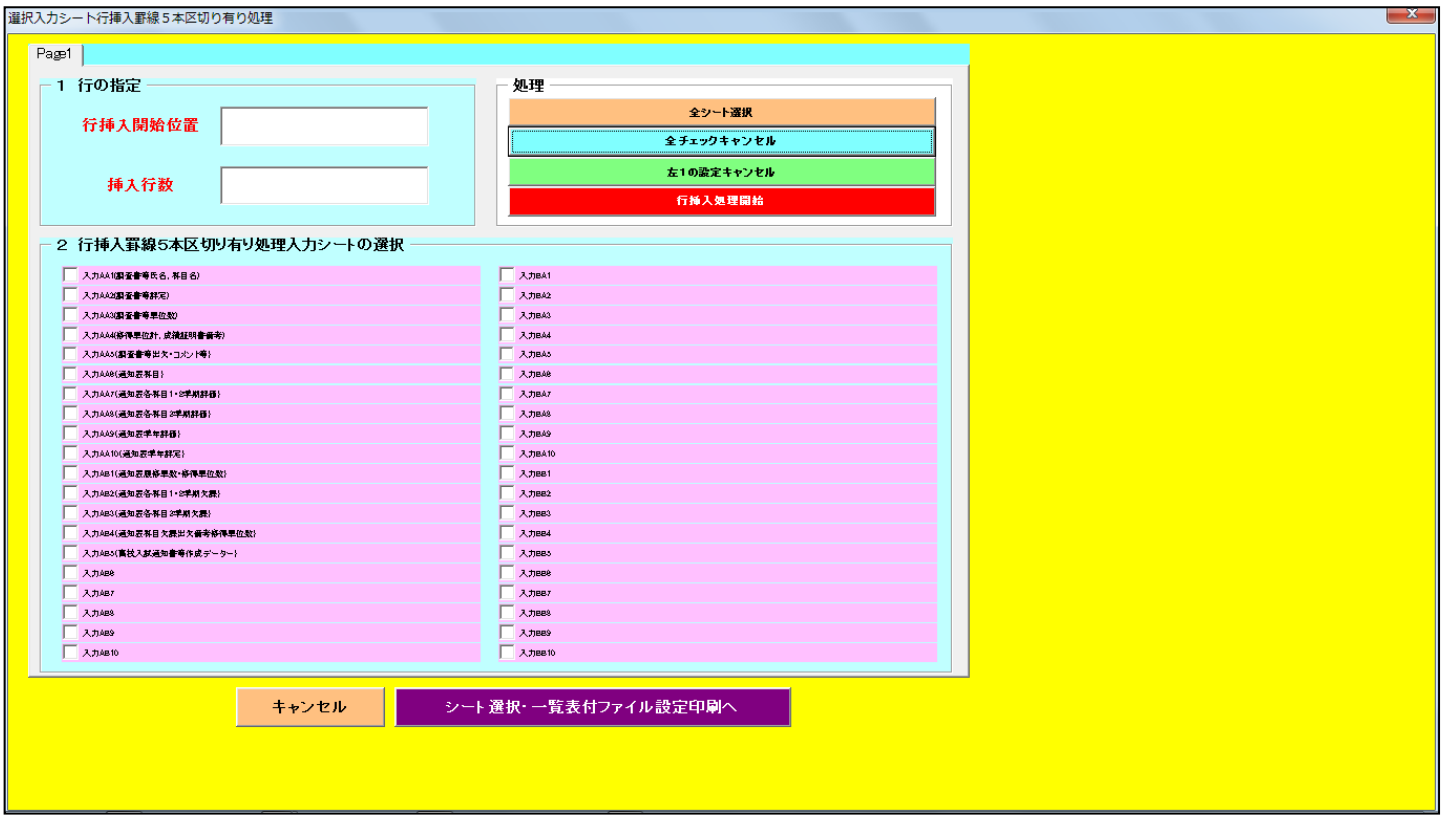
をクリックすると次の図 F6513のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

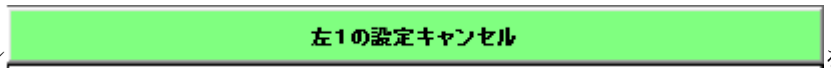
図 F6513

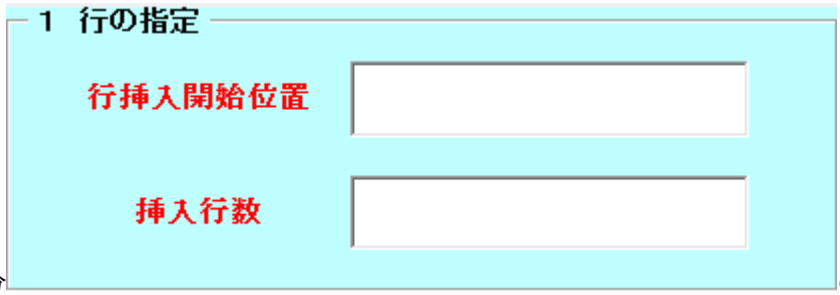


○コマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると全てのチェックボックスにチェックが入ります。例えば、上の図 F6513 の状況からコマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると次の図 F6514 のように全てのチェックボックスのチェックが外れます。

図 F6514

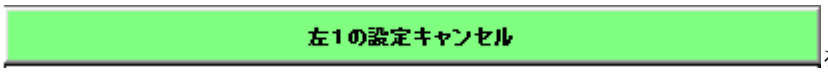


○コマンドボタン 

をクリックするとテキスト入力部分 

の入力値がクリアーされます。

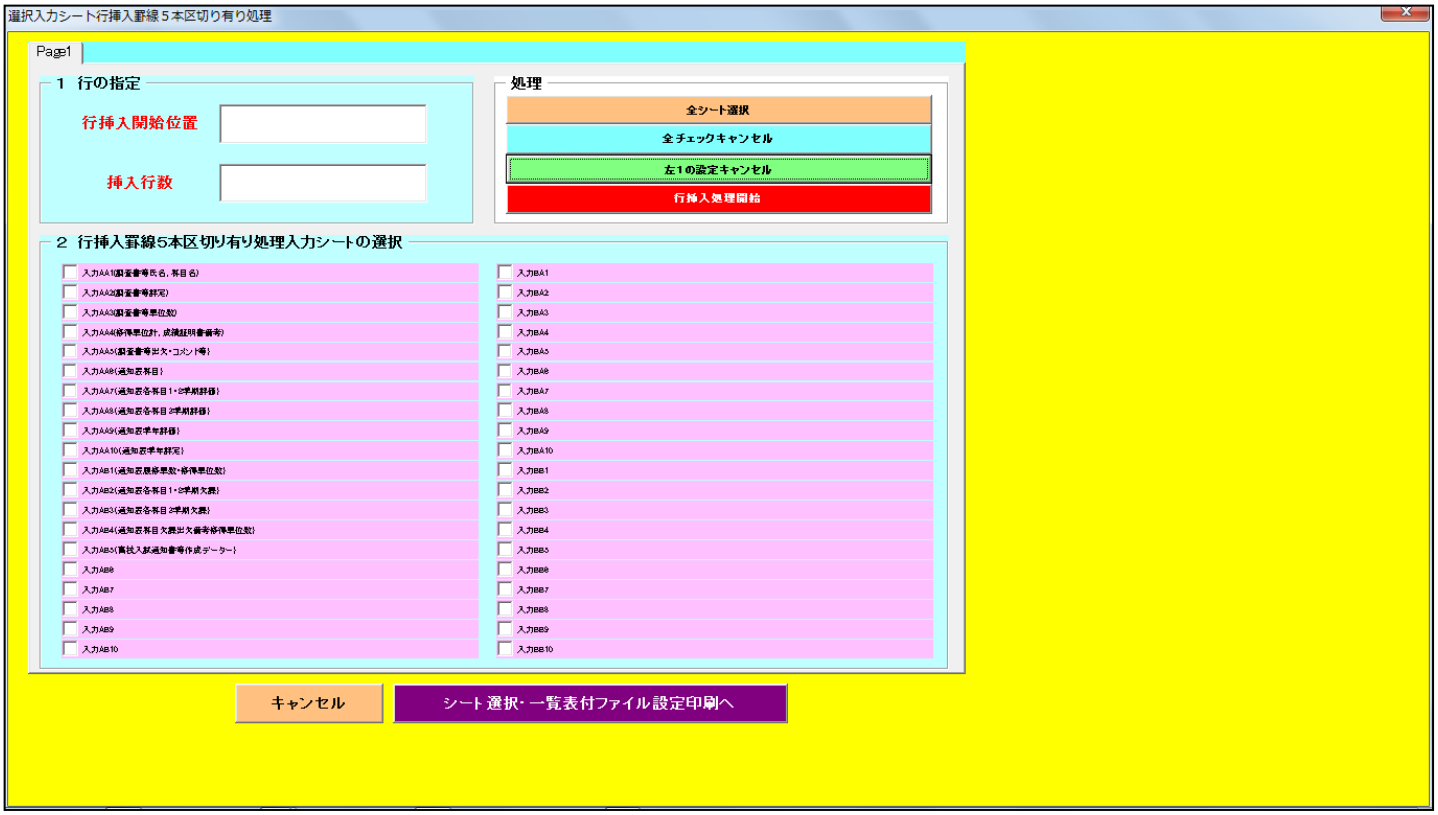
例えば、次の図 F6515 の状況からコマンドボタン



をクリックすると、テキストボックスの入力値がクリアーされてその次の図 F6516 のようになります。

図 F6515

図 F6516

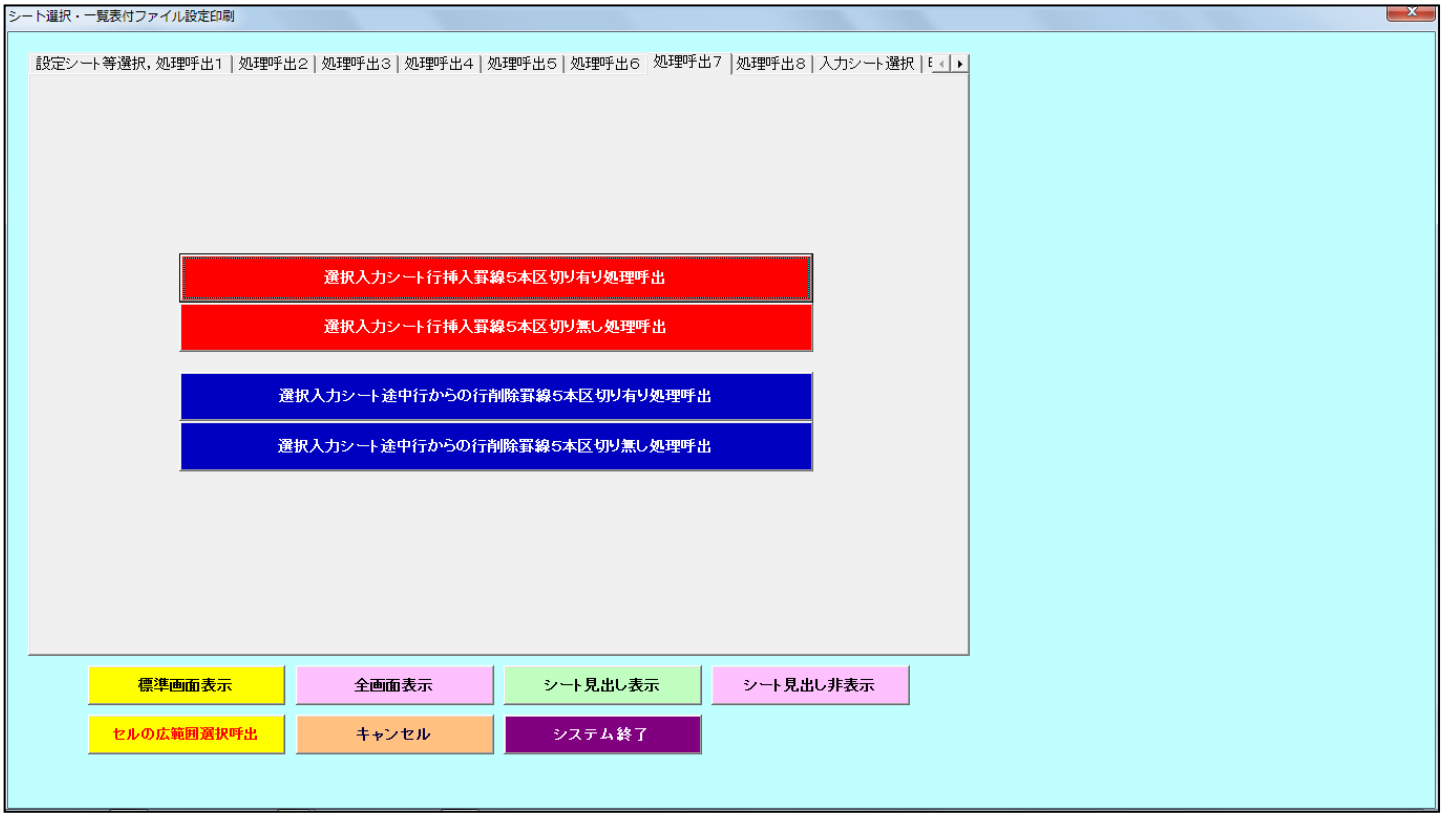


○コマンドボタン 行挿入処理開始 をクリックすると上で既に説明した「選択入力シート行挿入罫線５本区切り有り処理の機能」のように「選択入力シート行挿入罫線５本区切り有り処理」が実行されます。

(2) コマンドボタン選択入力シート行挿入罫線５本区切り無し処理呼出の機能：

次の図 F6517 は、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出７の画面です。

図 F6517

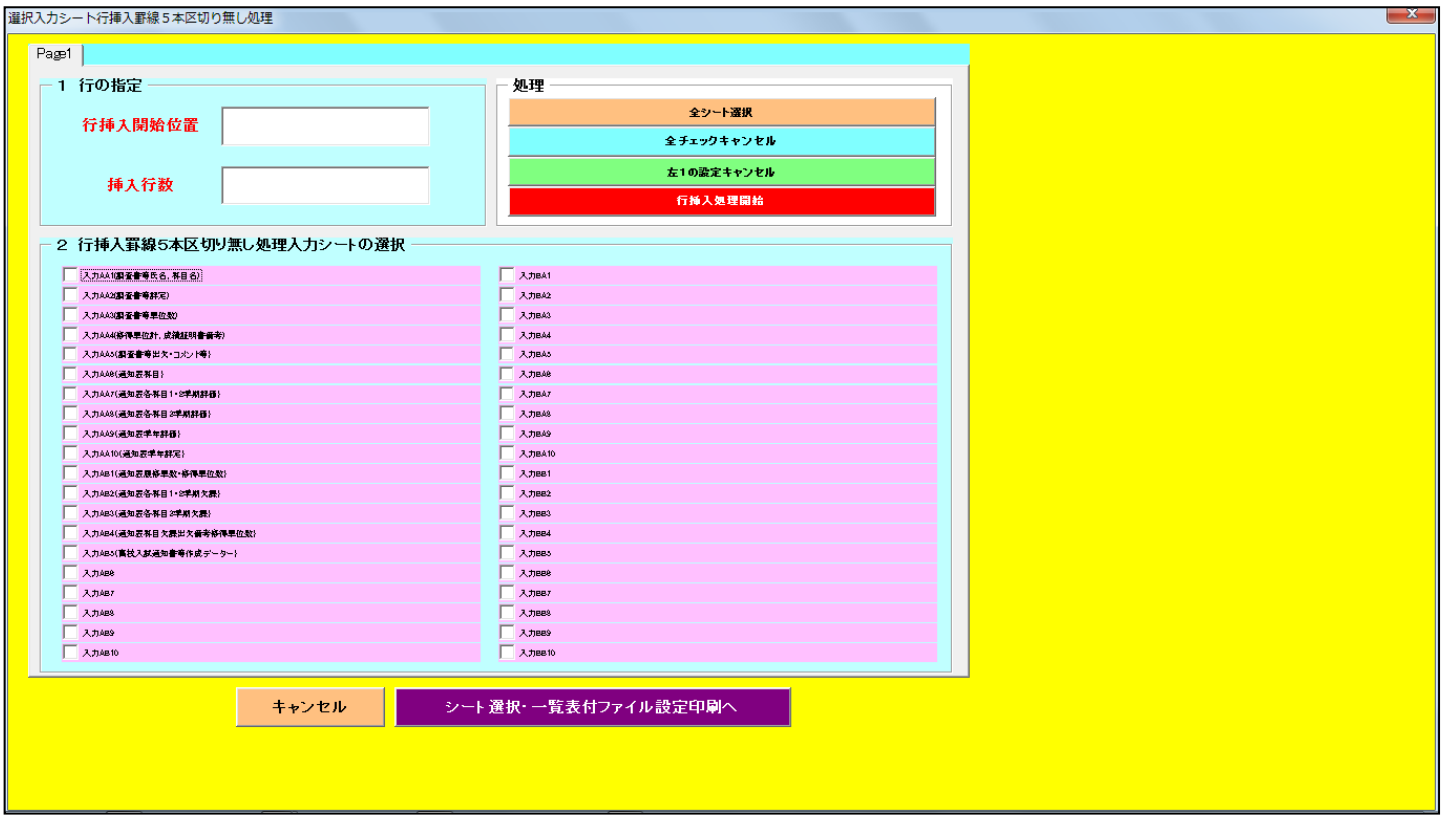


上の図 F6517 のコマンドボタン

選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出 を

クリックするとユーザーフォーム「選択入力シート行挿入罫線５本区切り無し処理呼出」が呼び出され、次の図 F6518 の画面になります。

図 F6518



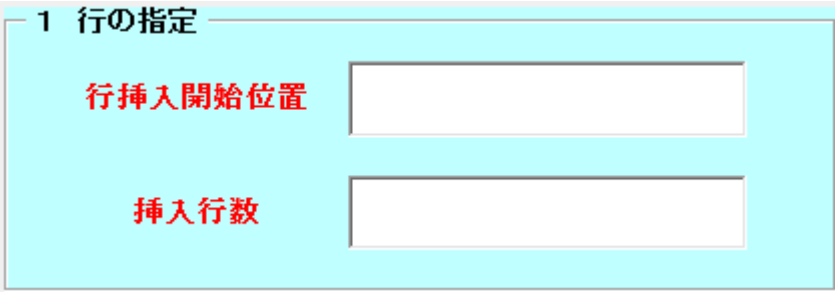
Ａユーザーフォーム選択入力シート行挿入罫線５本区切り無し処理の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

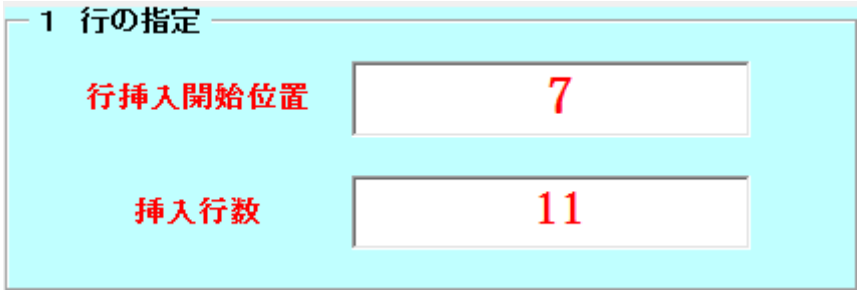
チェックボックスで選択した全ての「入力シート」に対し、表部分のデーター入力行を、指定した行から指定した行数を一括して挿入するとともに、行の挿入後、表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。例えば、上の図 F6518 の画面で,チェックボックス

とチェックを入れ、

とし、また、



に



と「行挿入開始位置」と「挿入行数」を入力し、次の図 F6519 のように設定して、図 F6519 のコマンドボタン

をクリックすると「選択入力シート行挿入罫線５本区切り無し処理」が開始され、途中下の図 F6520 のユーザーフォーム表示された後、更に図 F6521 のユーザーフォームが表示されたら「選択入力シート行挿入罫線５本区切り無し処理」が完了します。

例えば､選択入力シート行挿入罫線５本区切り無し処理前の入力シート｢入力AA1(調査書等氏名,科目名)」の状況が下の図 F6522 のようになっていた場合、選択入力シート行挿入罫線５本区切り無し処理後の状況は、それぞれ図 F6523 のようになります。

図 F6519

図 F6520

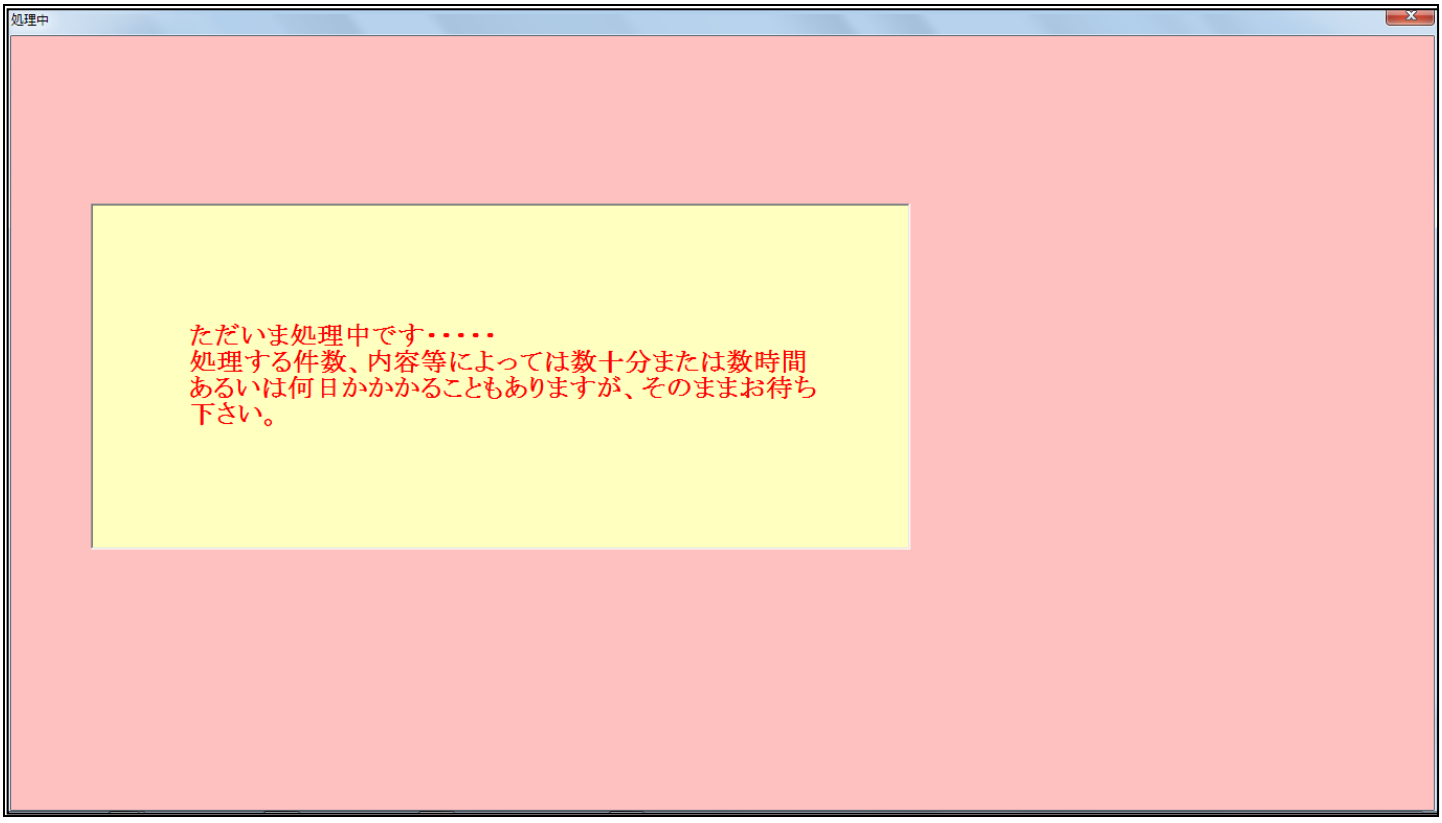


図 F6521

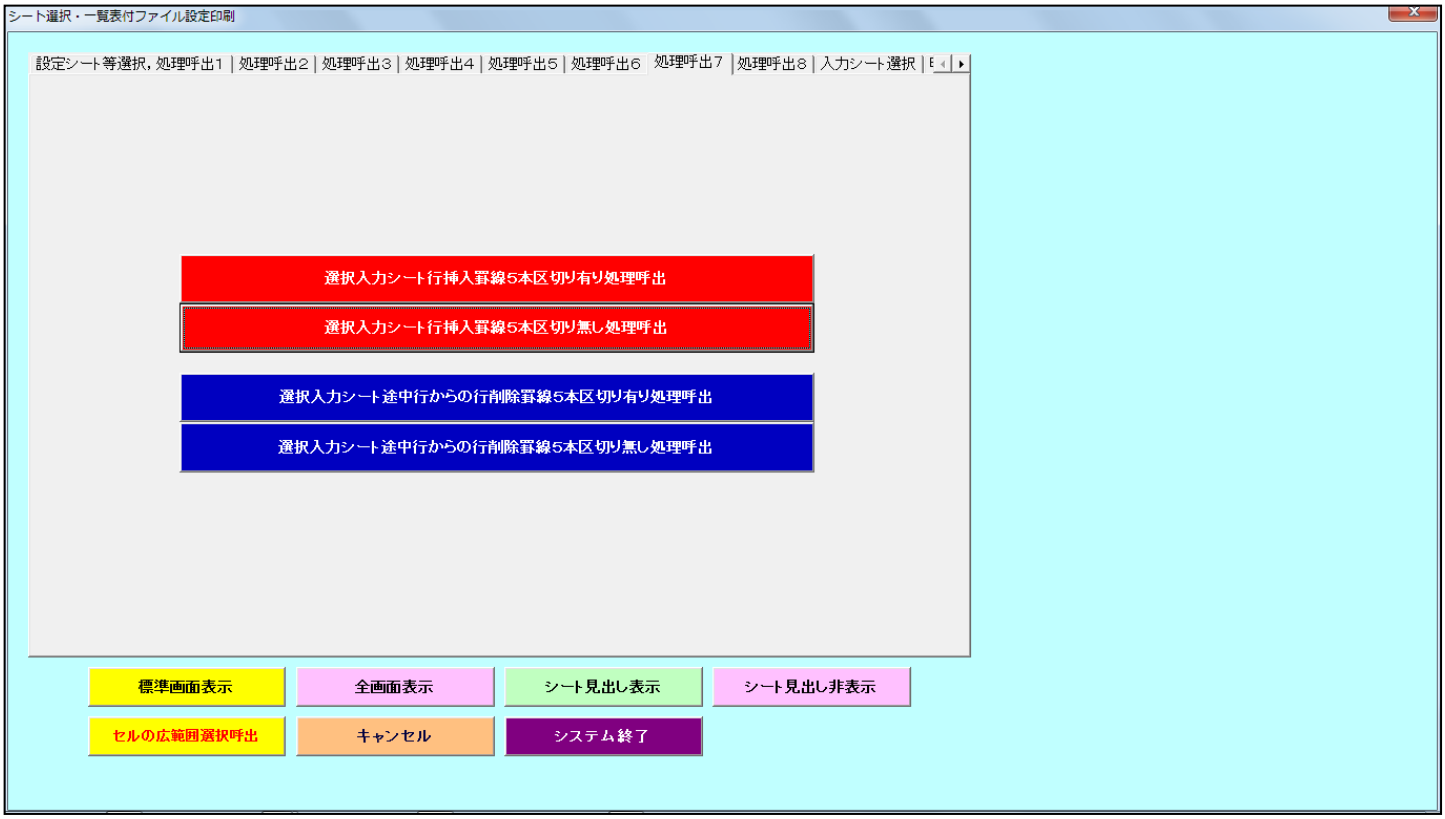
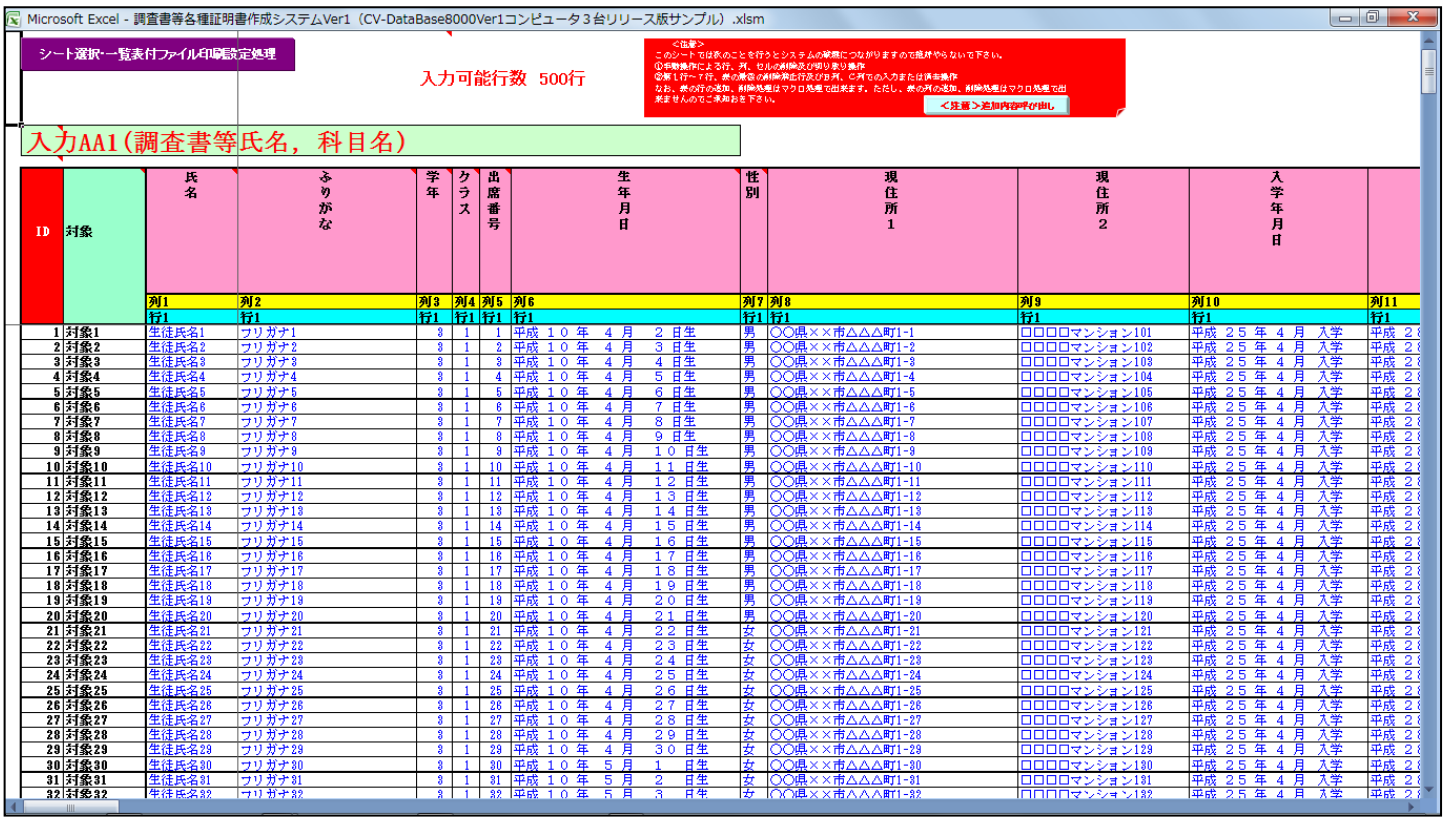


図 F6522



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

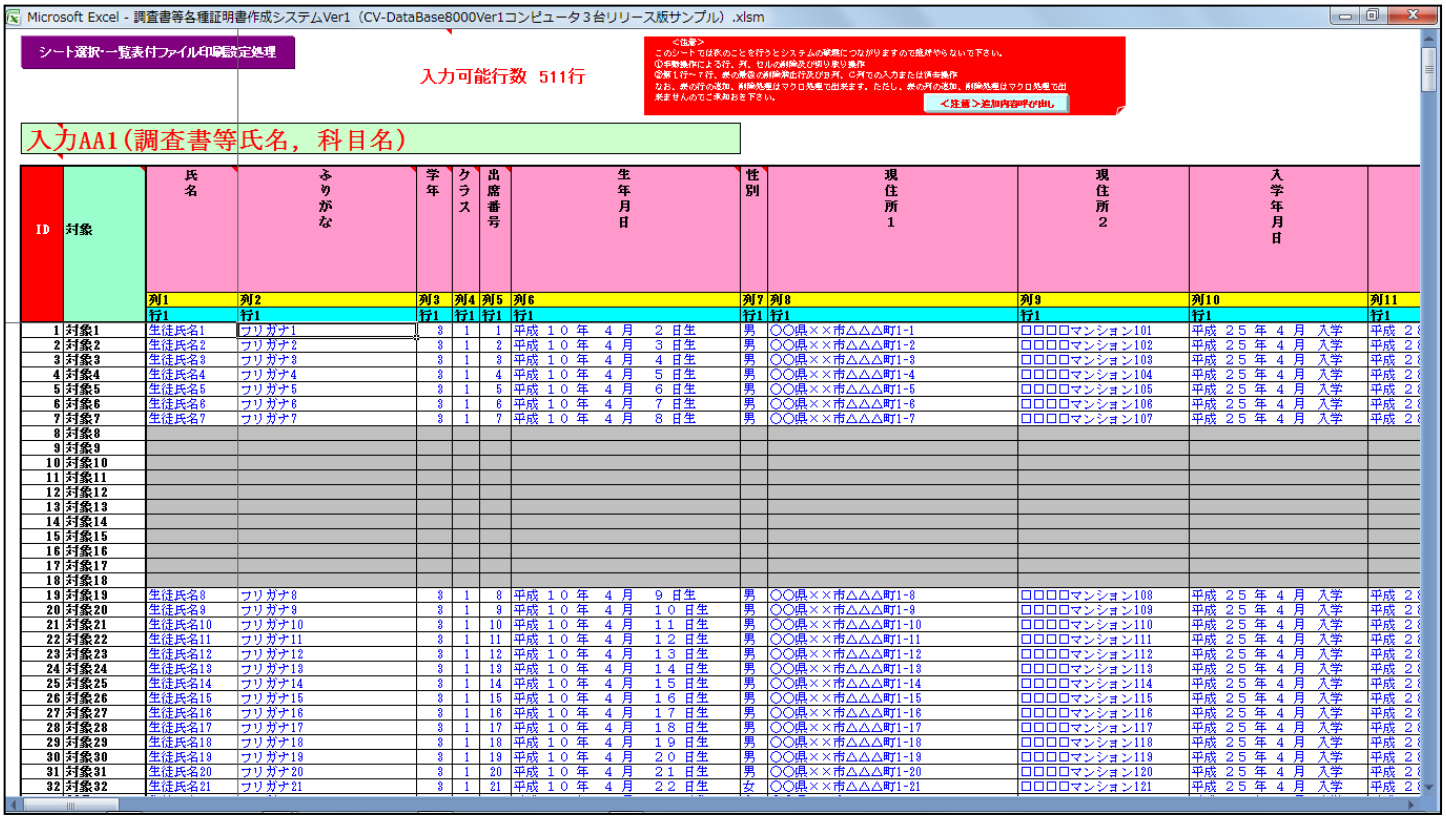
入力可能行数　500行

＜注意＞
このシートではあのことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。
①手動操作による行、列、セルの削除及び切り取り操作
②第１行～７行、表の最後の削除並行及び列、Ｃ列での入力または挿入操作
なお、表の行の追加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の追加、削除処理はマクロ処理で出来ませんのでご承知おき下さい。
＜注意＞追加内容呼び出し

入力AA1(調査書等氏名，科目名)

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所１	現住所２	入学年月日	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年　４月　入学	平成２８
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年　４月　入学	平成２８
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年　４月　入学	平成２８
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年　４月　入学	平成２８
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年　４月　入学	平成２８
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年　４月　７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年　４月　入学	平成２８
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年　４月　８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年　４月　入学	平成２８
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年　４月　９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年　４月　入学	平成２８
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年　４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年　４月　入学	平成２８
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年　４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年　４月　入学	平成２８
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年　４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年　４月　入学	平成２８
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年　４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年　４月　入学	平成２８
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年　４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年　４月　入学	平成２８
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年　４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年　４月　入学	平成２８
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年　４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年　４月　入学	平成２８
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年　４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年　４月　入学	平成２８
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年　４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年　４月　入学	平成２８
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年　４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年　４月　入学	平成２８
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年　４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年　４月　入学	平成２８
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年　４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年　４月　入学	平成２８
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年　４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年　４月　入学	平成２８
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年　４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年　４月　入学	平成２８
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年　４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年　４月　入学	平成２８
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年　４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年　４月　入学	平成２８
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年　４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年　４月　入学	平成２８
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年　４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年　４月　入学	平成２８
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年　４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年　４月　入学	平成２８
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年　４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年　４月　入学	平成２８
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年　４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年　４月　入学	平成２８
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年　５月　１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年　４月　入学	平成２８
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年　５月　２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年　４月　入学	平成２８
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年　５月　３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年　４月　入学	平成２８

図 F6523



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

入力可能行数　511行

＜注意＞
このシートではあのことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。
①手動操作による行、列、セルの削除及び切り取り操作
②第１行～７行、表の最後の削除並行及び列、Ｃ列での入力または挿入操作
なお、表の行の追加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の追加、削除処理はマクロ処理で出来ませんのでご承知おき下さい。
＜注意＞追加内容呼び出し

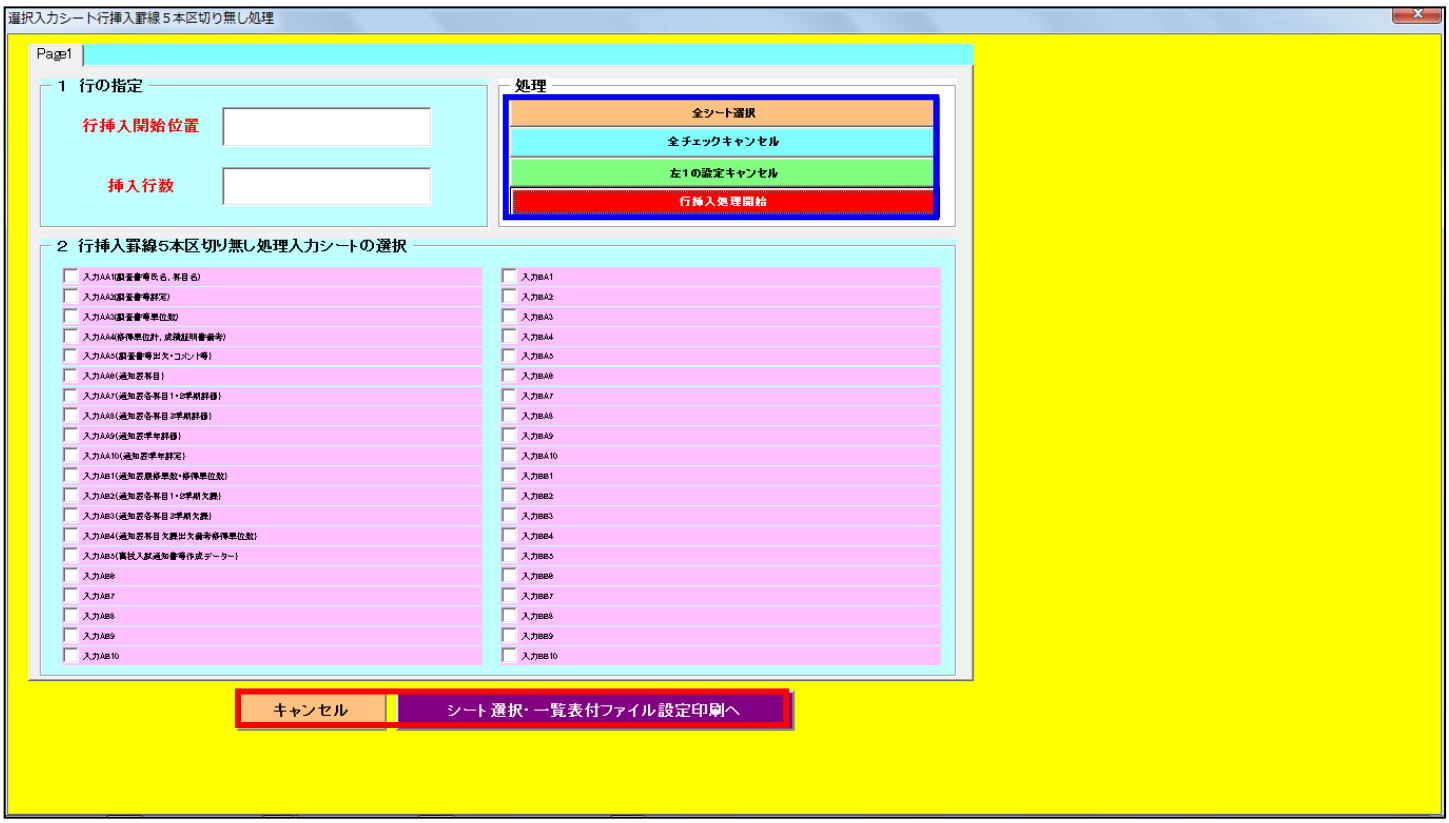
入力AA1(調査書等氏名，科目名)

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所１	現住所２	入学年月日	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年　４月　入学	平成２８
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年　４月　入学	平成２８
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年　４月　入学	平成２８
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年　４月　入学	平成２８
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年　４月　入学	平成２８
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年　４月　７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年　４月　入学	平成２８
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年　４月　８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年　４月　入学	平成２８
8	対象8											
9	対象9											
10	対象10											
11	対象11											
12	対象12											
13	対象13											
14	対象14											
15	対象15											
16	対象16											
17	対象17											
18	対象18											
19	対象19	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年　４月　９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年　４月　入学	平成２８
20	対象20	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年　４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年　４月　入学	平成２８
21	対象21	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年　４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年　４月　入学	平成２８
22	対象22	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年　４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年　４月　入学	平成２８
23	対象23	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年　４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年　４月　入学	平成２８
24	対象24	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年　４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年　４月　入学	平成２８
25	対象25	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年　４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年　４月　入学	平成２８
26	対象26	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年　４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年　４月　入学	平成２８
27	対象27	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年　４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年　４月　入学	平成２８
28	対象28	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年　４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年　４月　入学	平成２８
29	対象29	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年　４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年　４月　入学	平成２８
30	対象30	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年　４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年　４月　入学	平成２８
31	対象31	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年　４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年　４月　入学	平成２８
32	対象32	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年　４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年　４月　入学	平成２８

B ユーザーフォーム選択入力シート行挿入罫線５本区切り無し処理上のコマンドボタンの機能

次の図 F6524 はユーザーフォーム「選択入力シート行挿入罫線５本区切り無し処理」の画面ですが、この画面の［　　］と［　　］で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6524

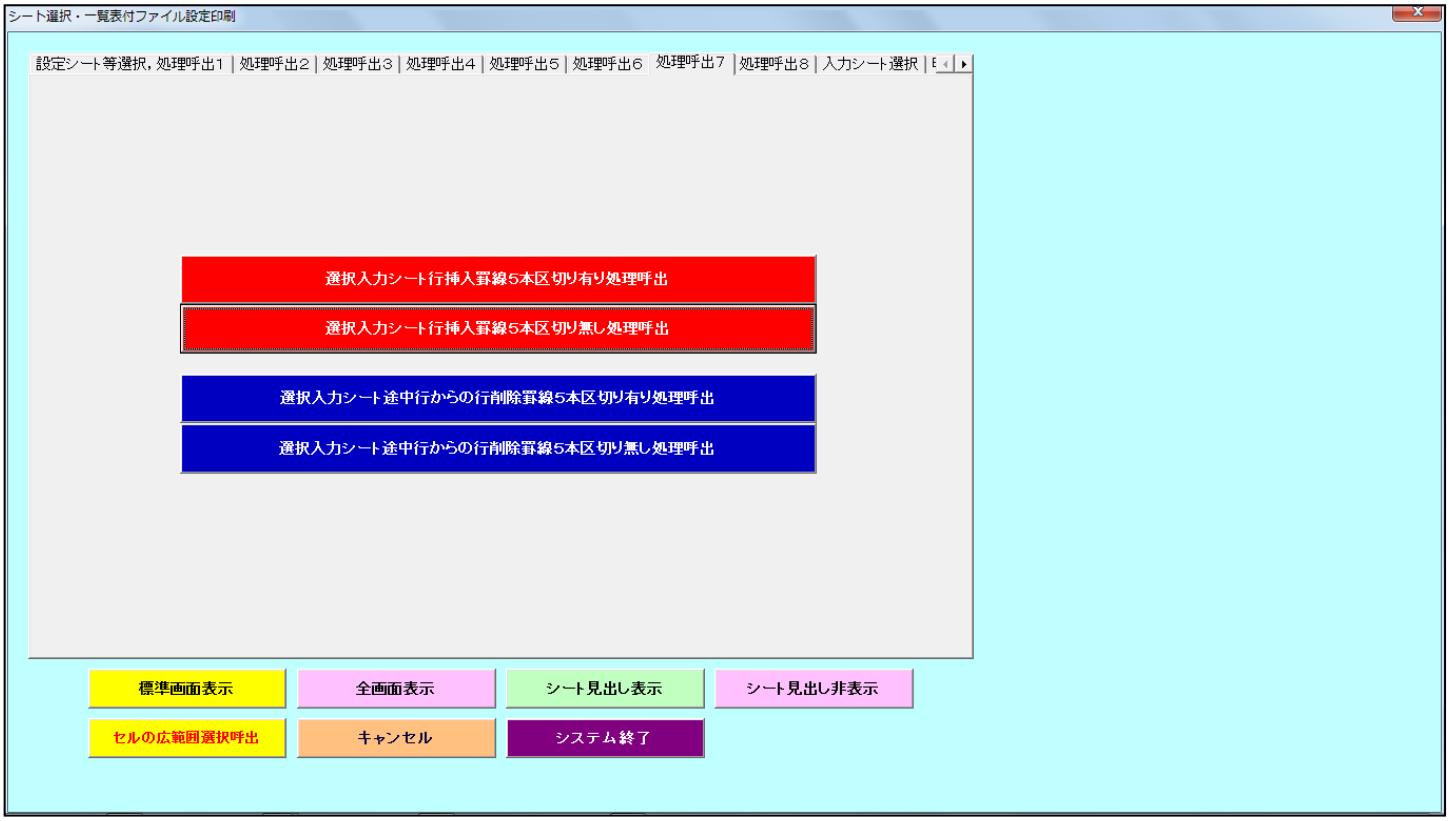


まず［　　］で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

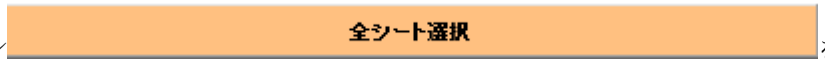
○コマンドボタン［キャンセル］をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン［シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ］をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6525 の画面が表示されます。

図 F6525

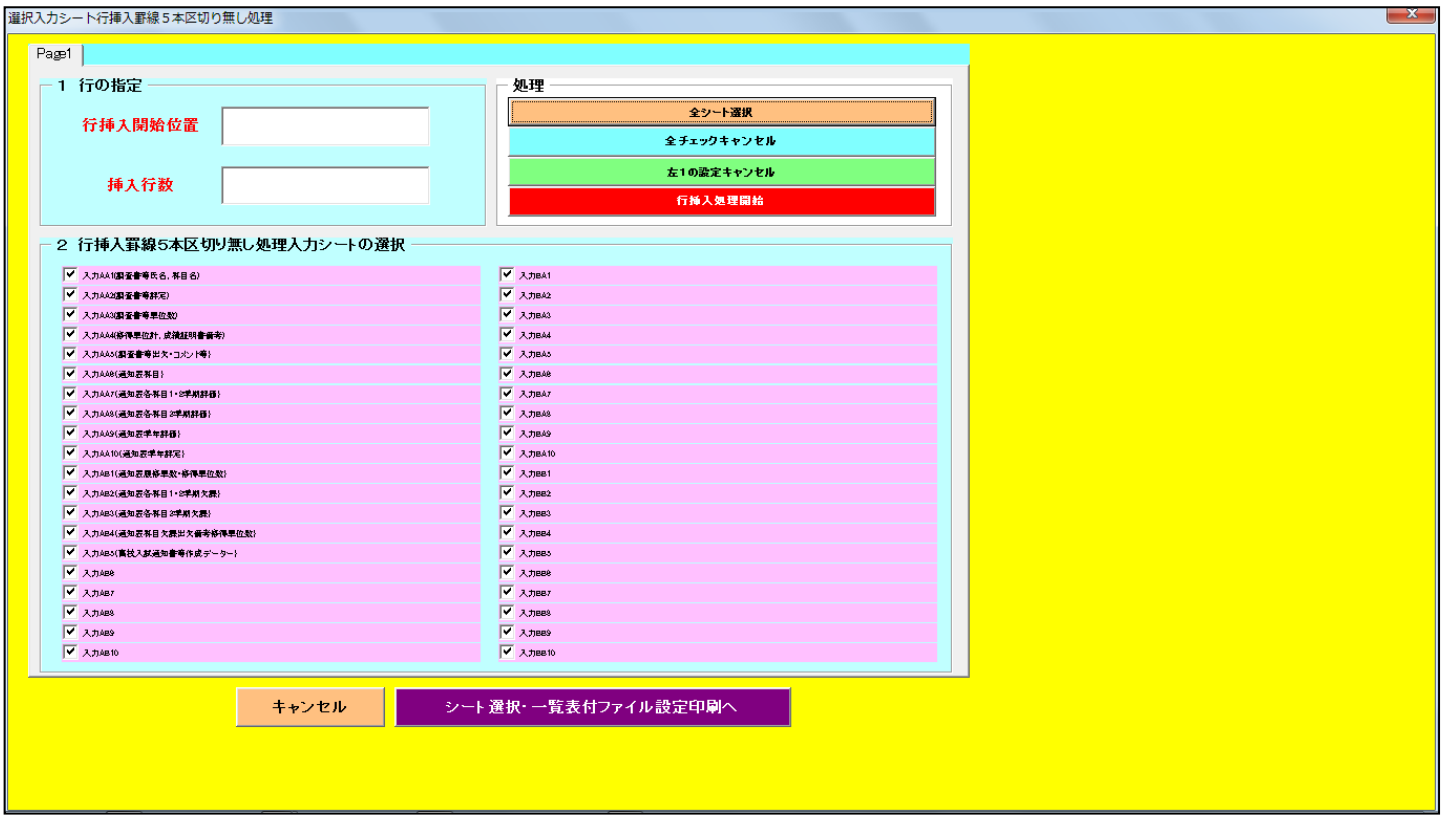


次に□で囲まれたコマンドボタンについて説明いたします。

○コマンドボタン 

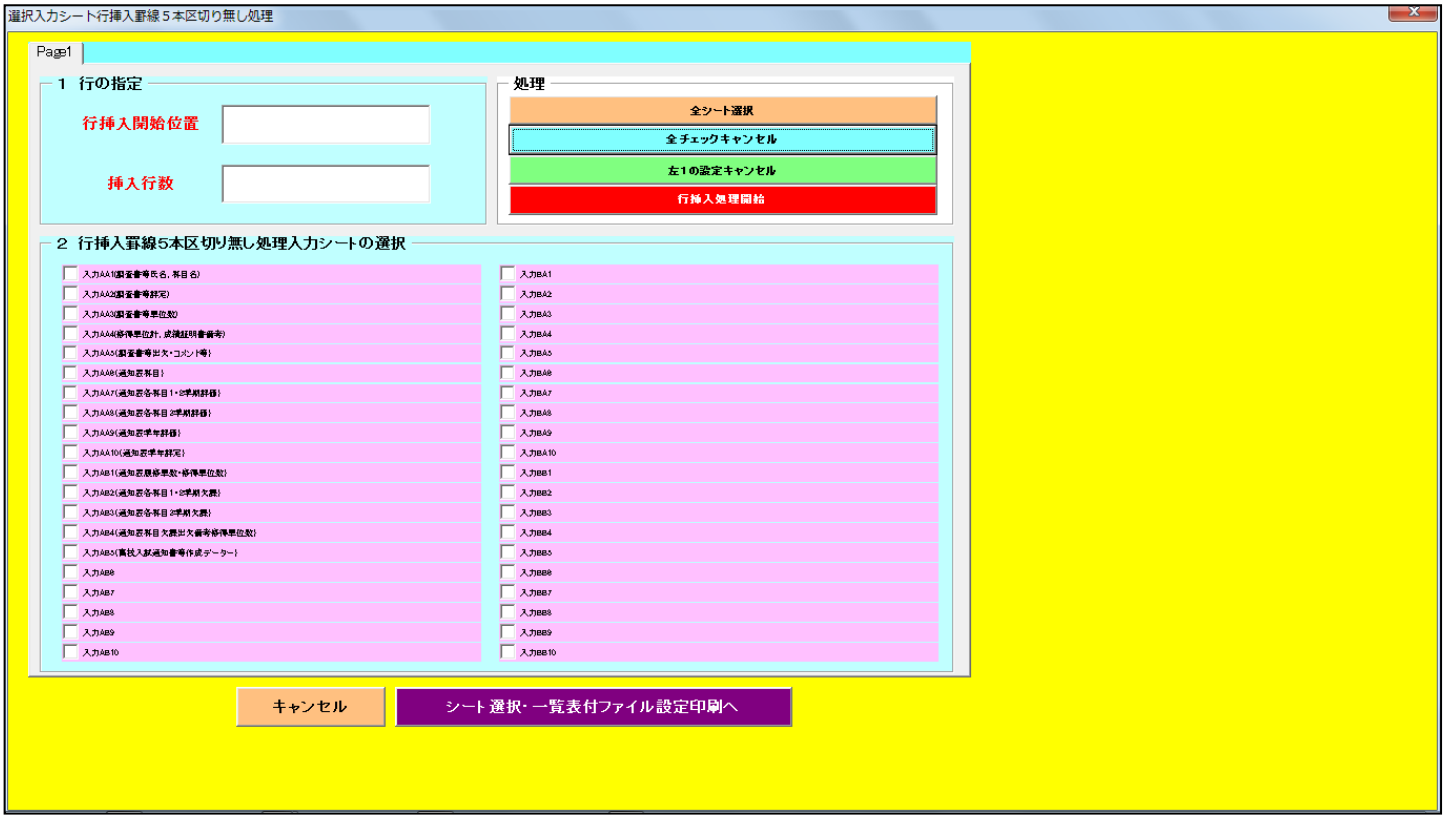
をクリックすると次の図 F6526のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

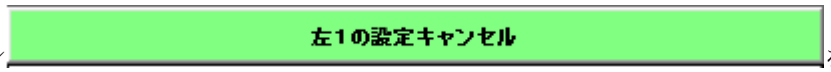
図 F6526

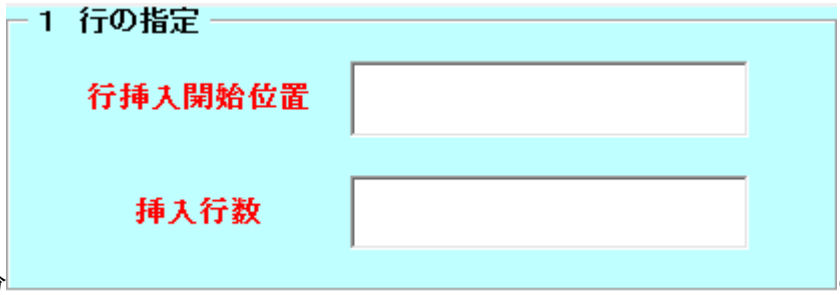


○コマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると全てのチェックボックスにチェックが入ります。例えば、上の図 F6526 の状況からコマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると次の図 F6527 のように全てのチェックボックスのチェックが外れます。

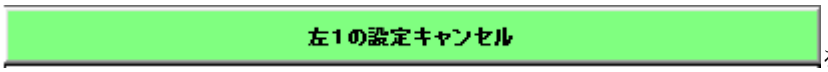
図 F6527



○コマンドボタン 

をクリックするとテキスト入力部分 

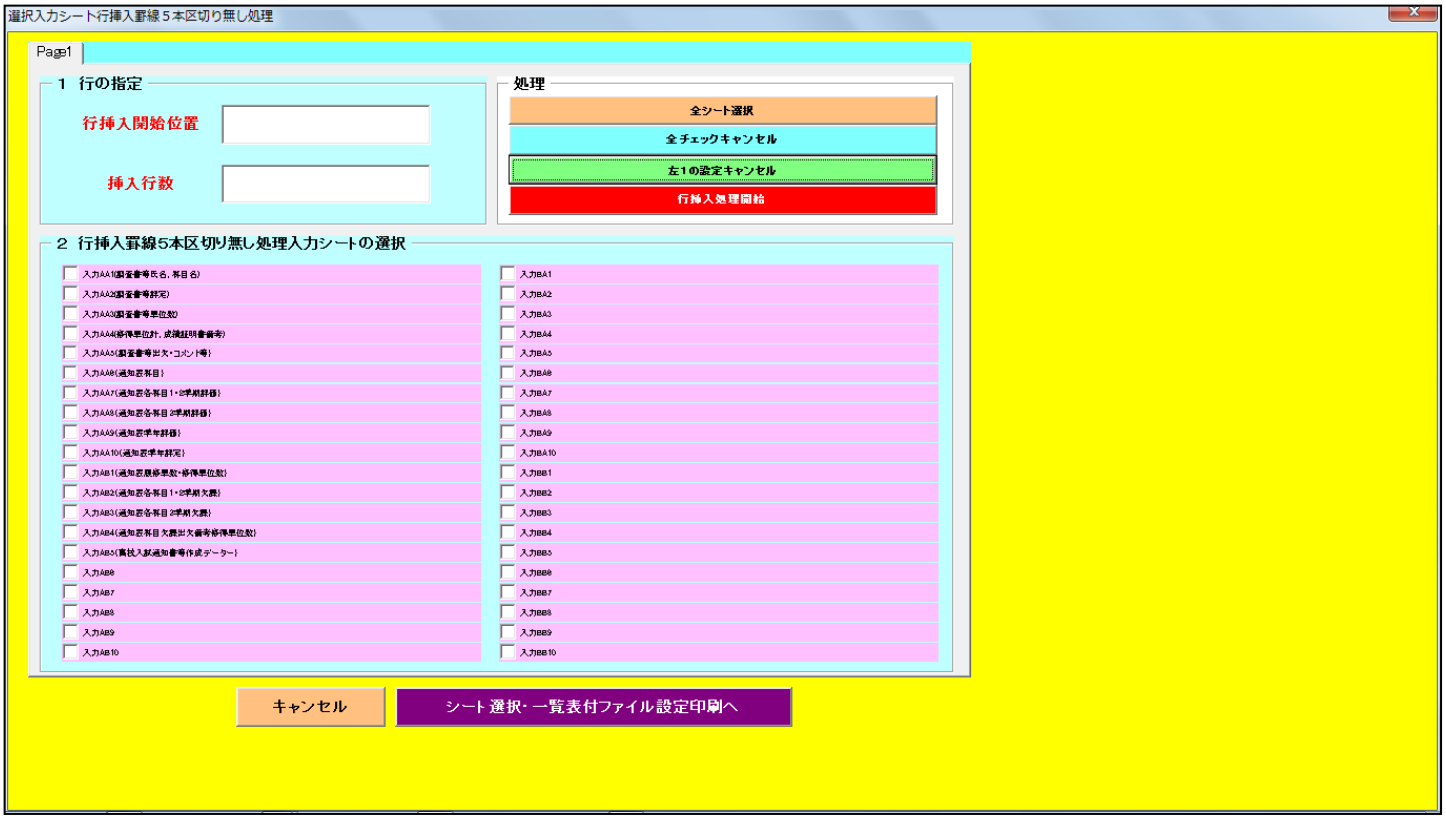
の入力値がクリアーされます。

例えば、次の図 F6528 の状況からコマンドボタン 

をクリックすると、テキストボックスの入力値がクリアーされてその次の図 F6529 のようになります。

図 F6528

図 F6529

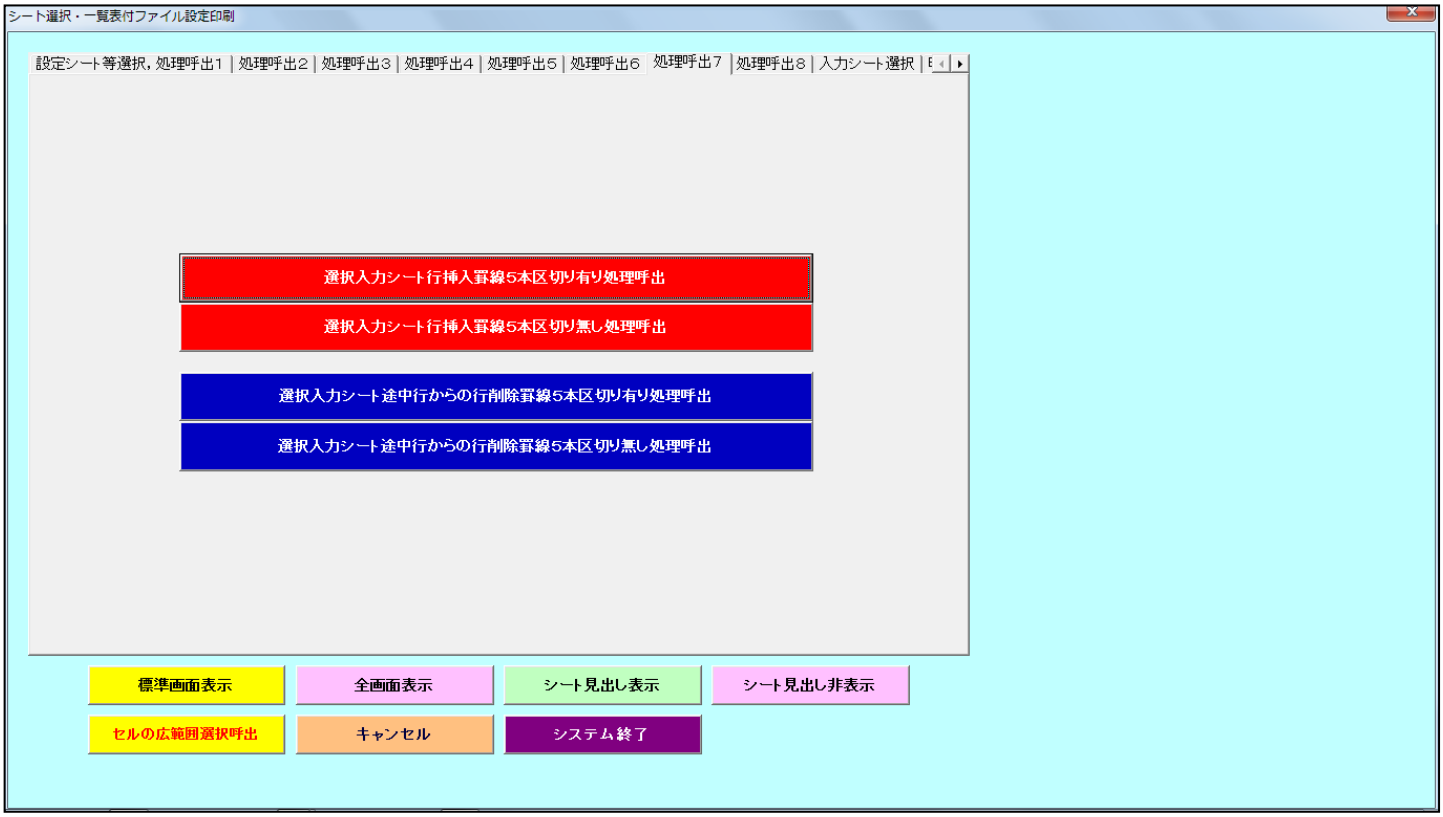


○コマンドボタン 行挿入処理開始 をクリックすると上で既に説明した「選択入力シート行挿入罫線５本区切り無し処理の機能」のように「選択入力シート行挿入罫線５本区切り無し処理」が実行されます。

(3)コマンドボタン選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り有り処理呼出の機能：

次の図 F6530 は、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出７の画面です。

図 F6530

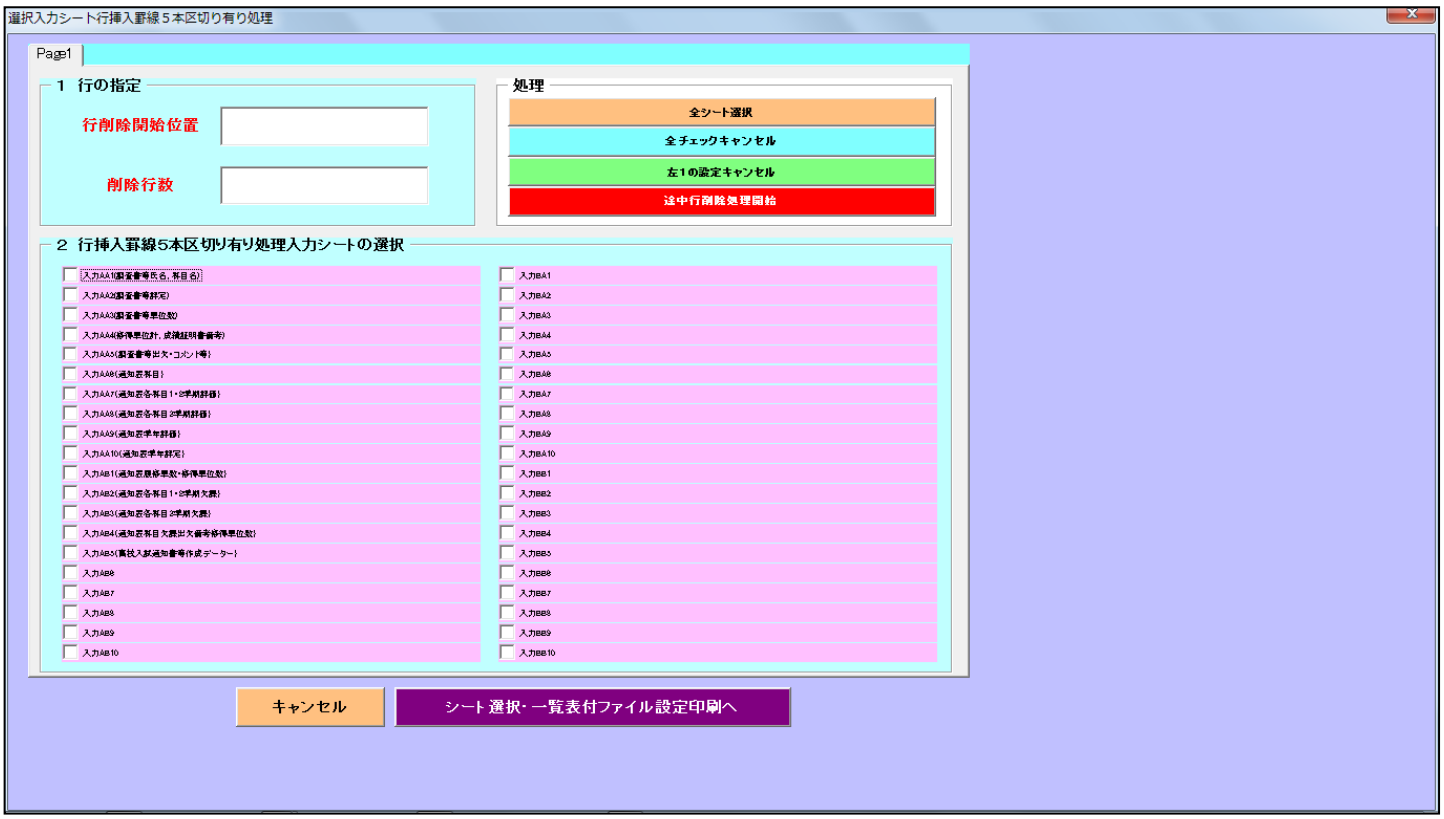


上の図 F6530 のコマンドボタン

選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理呼出 を

クリックするとユーザーフォーム「選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り有り処理」が呼び出され、次の図 F6531 の画面になります。

図 F6531



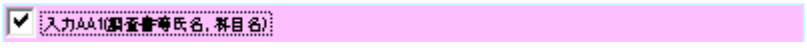
Aユーザーフォーム選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り有り処理の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

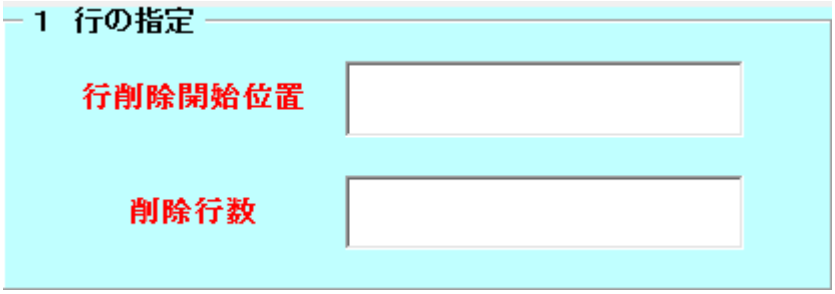
チェックボックスで選択した全ての「入力シート」に対し、表部分のデーター入力行を、指定した行から指定した行数を一括して削除するとともに、行の削除後、表の横罫線に５行おきに区切りを入れる機能があります。

例えば、上の図 F6531 の画面で,チェックボックス

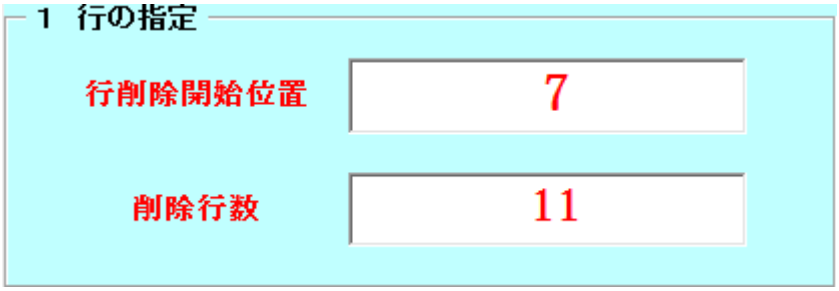
とチェックを入れ、



とし、また、



に



と「行削除開始位置」と「削除行数」を入力し、次の図 F6532 のように設定して、図 F6532 のコマンドボタン

をクリックすると「選択入力シート行挿入罫線５本区切り有り処理」が開始され、途中下の図 F6533 のユーザーフォーム表示された後、更に図 F6534 のユーザーフォームが表示されたら「選択入力シート行挿入罫線５本区切り有り処理」が完了します。

例えば､選択入力シート行挿入罫線５本区切り有り処理前の入力シート｢入力AA1(調査書等氏名,科目名)」の状況が下の図 F6535 のようになっていた場合、選択入力シート行挿入罫線５本区切り有り処理後の状況は、それぞれ図 F6536 のようになります。

図 F6532

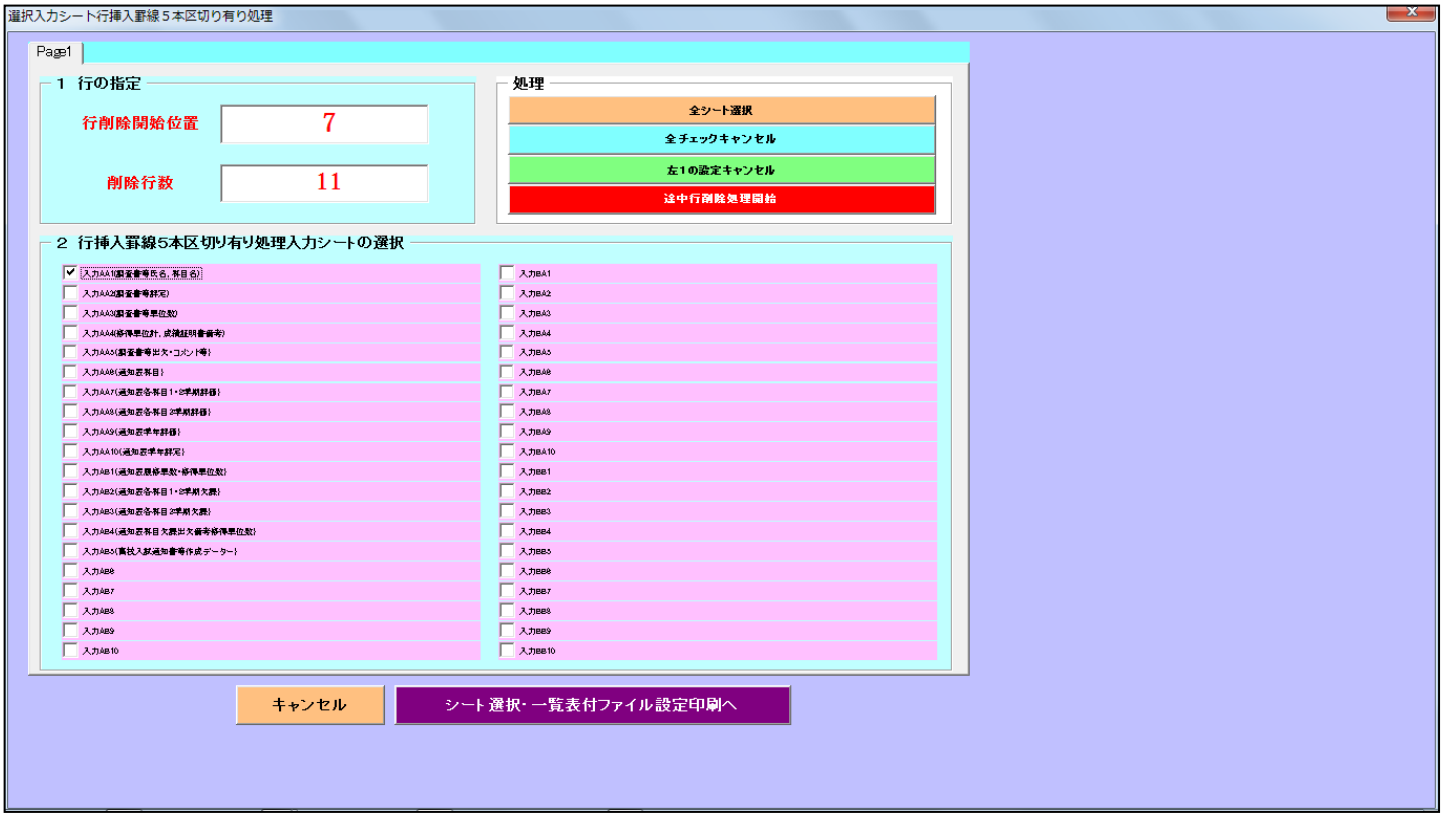


図 F6533

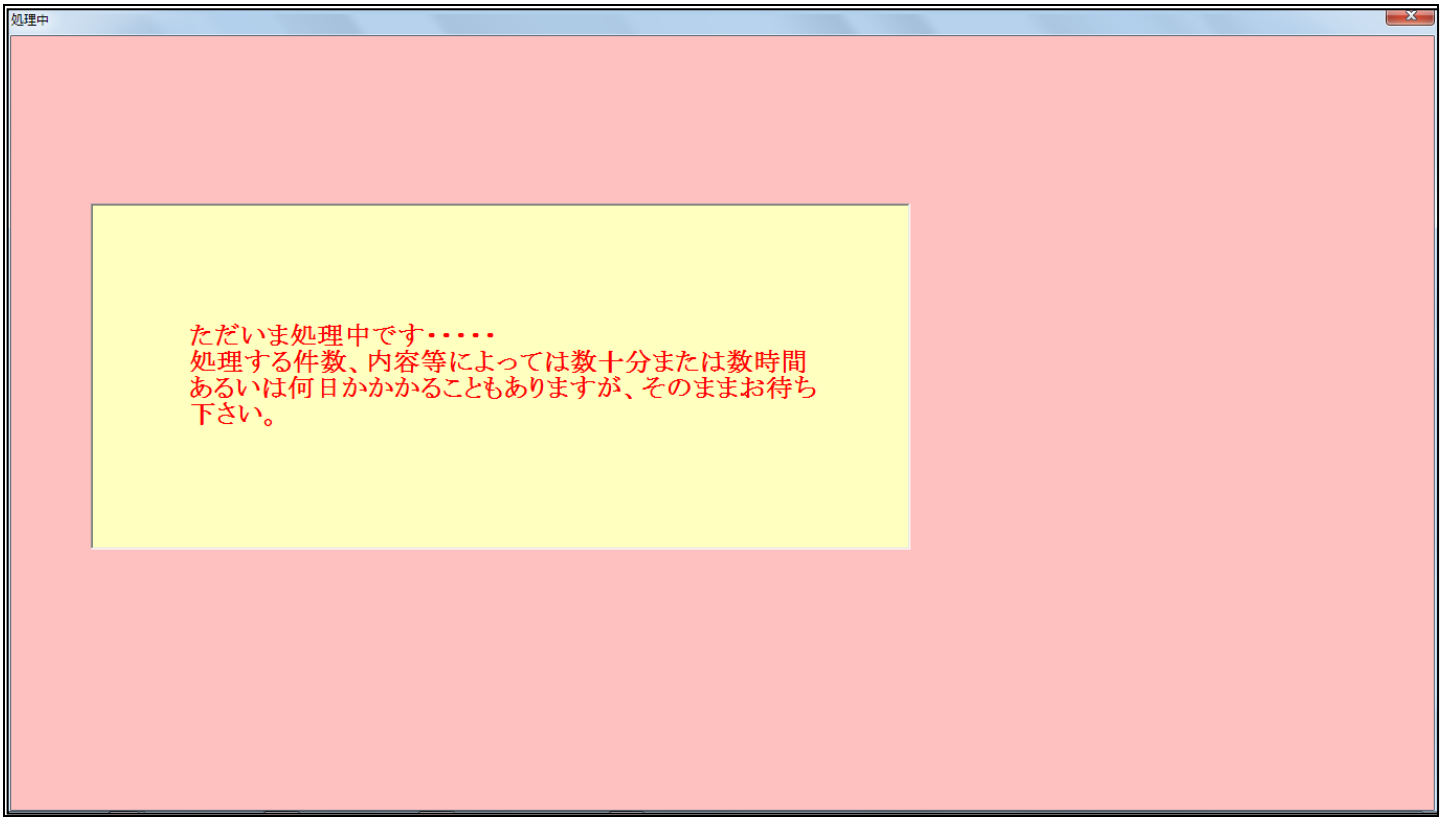
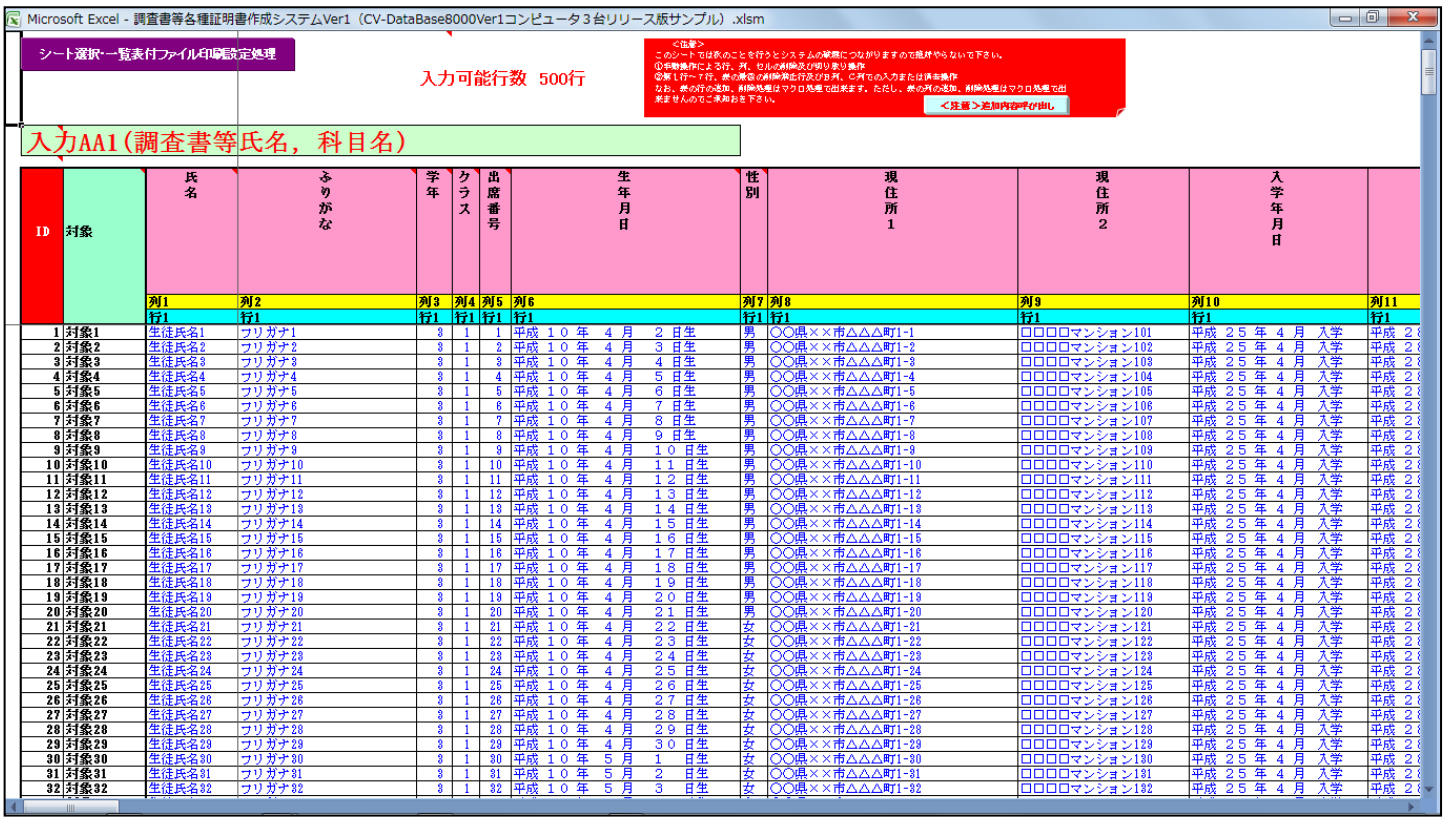


図 F6534

図 F6535



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

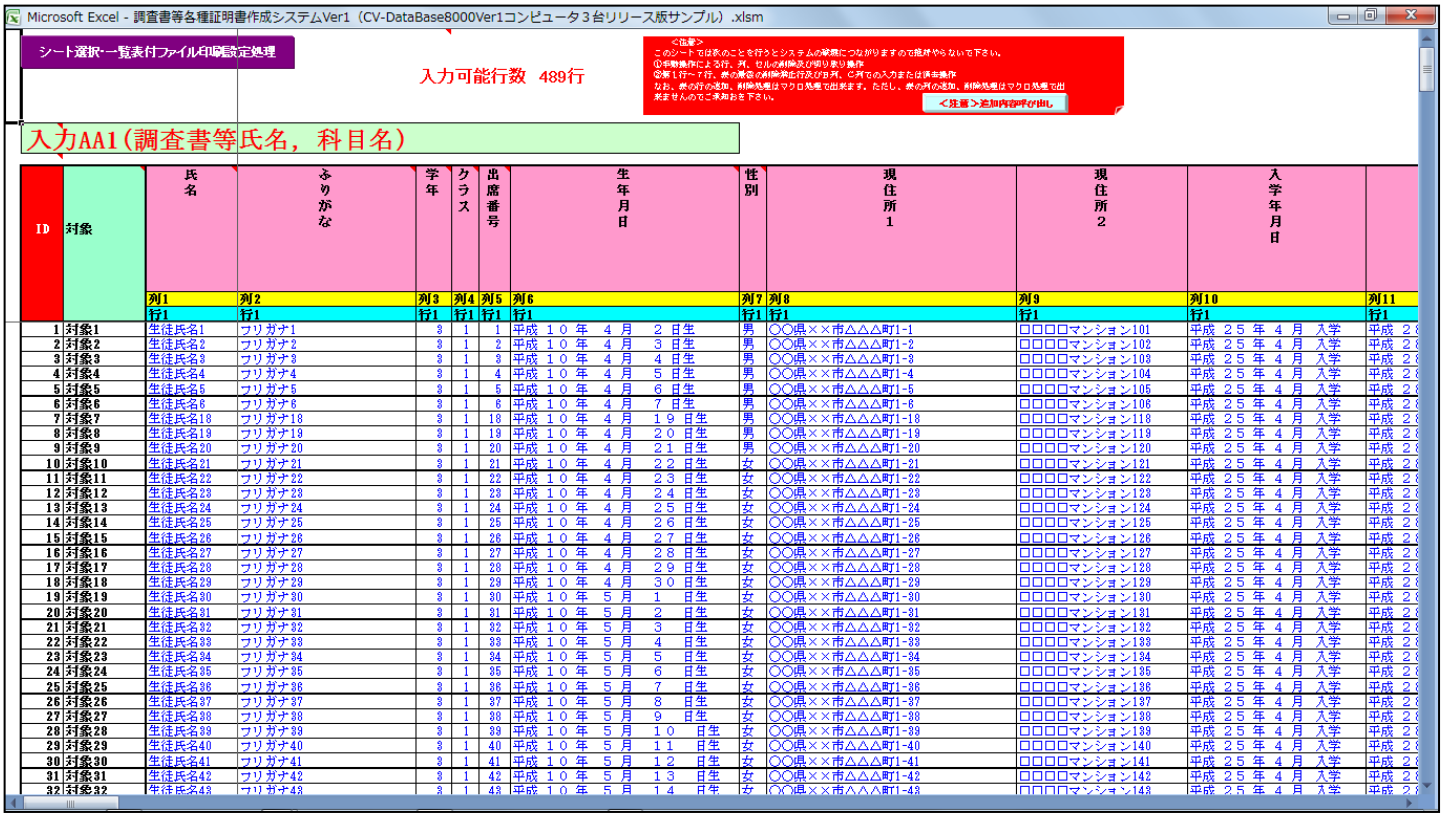
入力可能行数　500行

＜注意＞
このシートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。
①手動操作による行、列、セルの削除及び切り取り操作
②第1行～7行、表の最後の削除禁止行及び8行、C列での入力または挿入操作
なお、表の行の追加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の追加、削除処理はマクロ処理で出来ませんのでご承知おき下さい。
＜注意＞追加内容呼び出し

入力AA1(調査書等氏名，科目名)

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年４月８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年４月入学	平成２
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年４月９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年４月入学	平成２
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年４月１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年４月入学	平成２
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年４月１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年４月入学	平成２
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年４月入学	平成２
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年４月入学	平成２
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年４月入学	平成２
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年４月入学	平成２
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年４月入学	平成２
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年４月入学	平成２
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年４月入学	平成２
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２

図 F6536



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

入力可能行数　489行

＜注意＞
このシートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。
①手動操作による行、列、セルの削除及び切り取り操作
②第1行～7行、表の最後の削除禁止行及び8行、C列での入力または挿入操作
なお、表の行の追加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の追加、削除処理はマクロ処理で出来ませんのでご承知おき下さい。
＜注意＞追加内容呼び出し

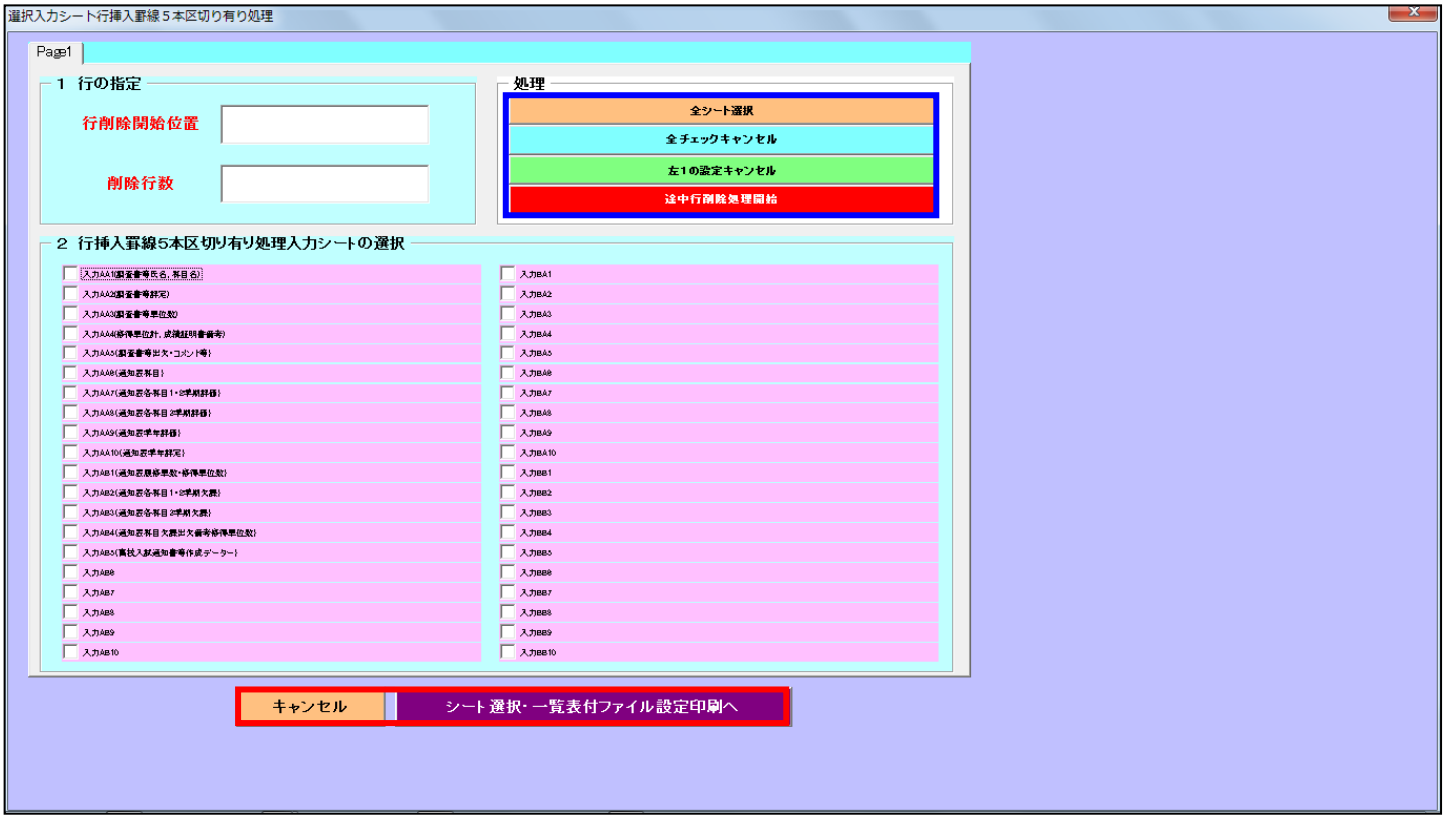
入力AA1(調査書等氏名，科目名)

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年４月２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年４月入学	平成２
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年４月３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年４月入学	平成２
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年４月４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年４月入学	平成２
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年４月５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年４月入学	平成２
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年４月６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年４月入学	平成２
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年４月７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年４月入学	平成２
7	対象7	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年４月入学	平成２
8	対象8	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年４月入学	平成２
9	対象9	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年４月入学	平成２
10	対象10	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年４月入学	平成２
11	対象11	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年４月入学	平成２
12	対象12	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年４月入学	平成２
13	対象13	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年４月２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年４月入学	平成２
14	対象14	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年４月２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年４月入学	平成２
15	対象15	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年４月２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年４月入学	平成２
16	対象16	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年４月２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年４月入学	平成２
17	対象17	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年４月２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年４月入学	平成２
18	対象18	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年４月３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年４月入学	平成２
19	対象19	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年５月１日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年４月入学	平成２
20	対象20	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年５月２日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年４月入学	平成２
21	対象21	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年５月３日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年４月入学	平成２
22	対象22	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成１０年５月４日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年４月入学	平成２
23	対象23	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成１０年５月５日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年４月入学	平成２
24	対象24	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成１０年５月６日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年４月入学	平成２
25	対象25	生徒氏名36	フリガナ36	3	1	36	平成１０年５月７日生	女	○○県××市△△△町1-36	□□□□マンション136	平成２５年４月入学	平成２
26	対象26	生徒氏名37	フリガナ37	3	1	37	平成１０年５月８日生	女	○○県××市△△△町1-37	□□□□マンション137	平成２５年４月入学	平成２
27	対象27	生徒氏名38	フリガナ38	3	1	38	平成１０年５月９日生	女	○○県××市△△△町1-38	□□□□マンション138	平成２５年４月入学	平成２
28	対象28	生徒氏名39	フリガナ39	3	1	39	平成１０年５月１０日生	女	○○県××市△△△町1-39	□□□□マンション139	平成２５年４月入学	平成２
29	対象29	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40	平成１０年５月１１日生	女	○○県××市△△△町1-40	□□□□マンション140	平成２５年４月入学	平成２
30	対象30	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41	平成１０年５月１２日生	女	○○県××市△△△町1-41	□□□□マンション141	平成２５年４月入学	平成２
31	対象31	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42	平成１０年５月１３日生	女	○○県××市△△△町1-42	□□□□マンション142	平成２５年４月入学	平成２
32	対象32	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43	平成１０年５月１４日生	女	○○県××市△△△町1-43	□□□□マンション143	平成２５年４月入学	平成２

Bユーザーフォーム選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り有り処理上の
コマンドボタンの機能

次の図 F6537はユーザーフォーム「選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り有り処理」の画面ですが、この画面の□と□で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6537



まず □ で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

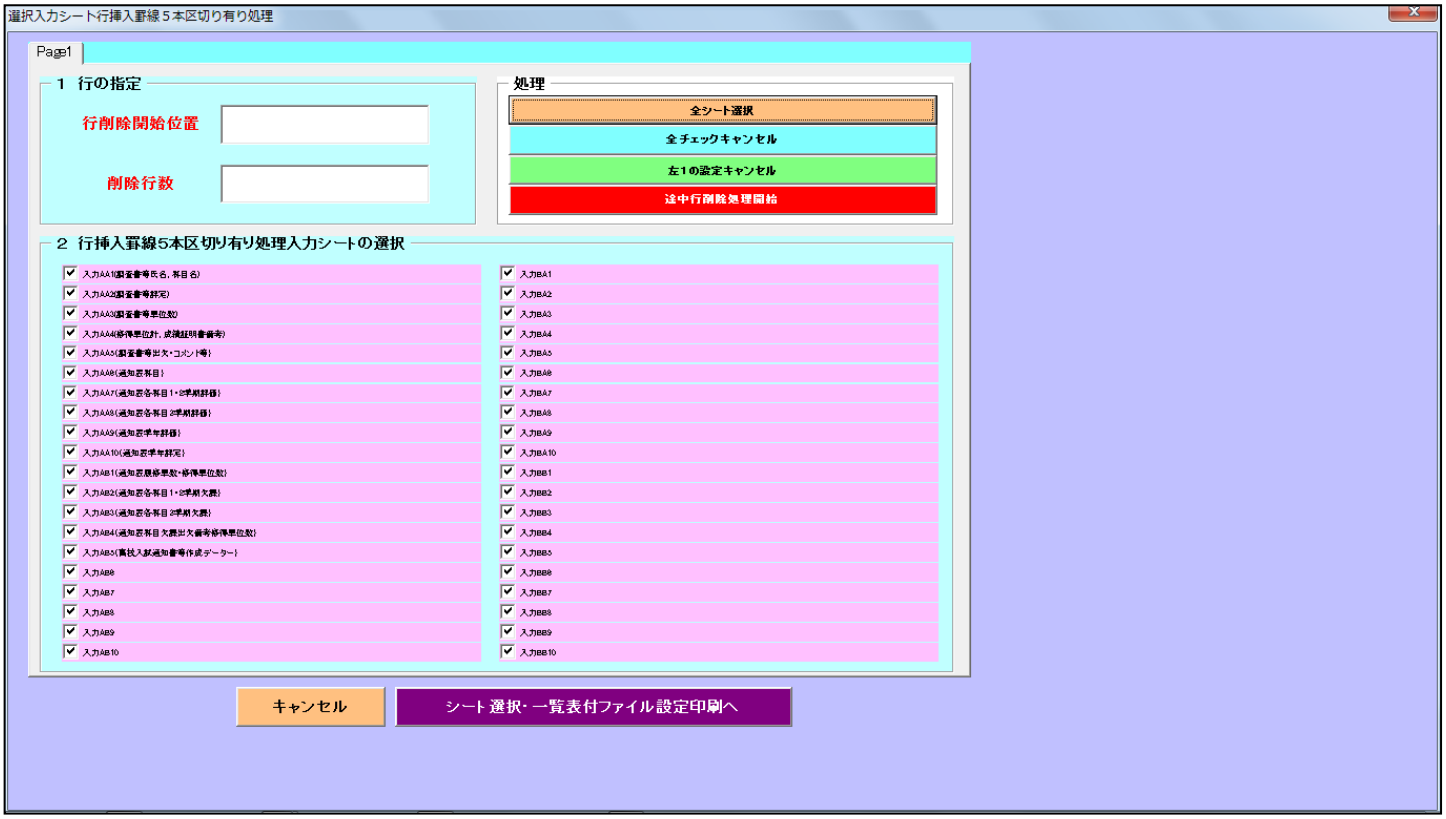
○コマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6538の画面が表示されます。

図 F6538

次に□で囲まれたコマンドボタンについて説明いたします。

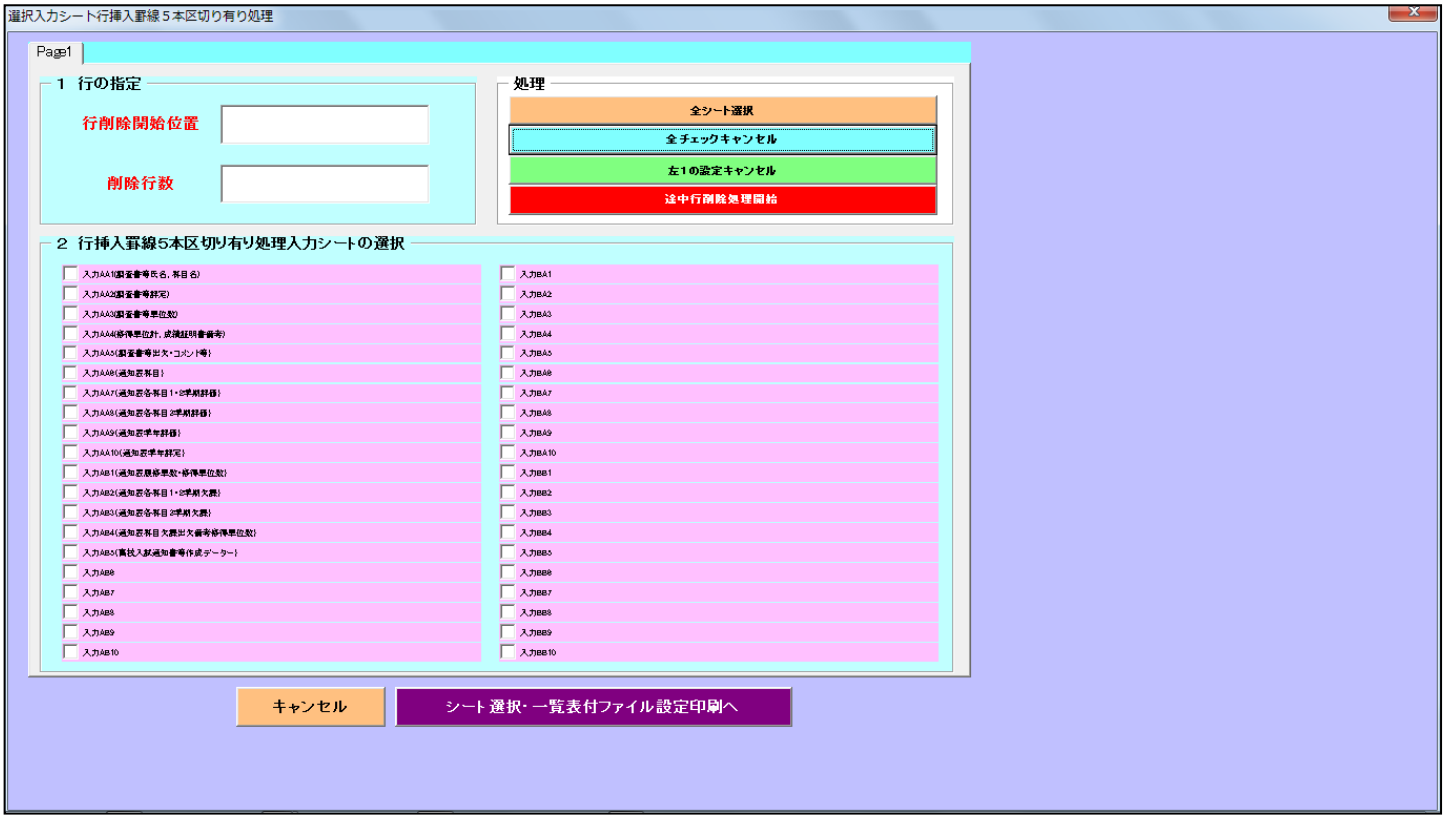
○コマンドボタン[全シート選択]をクリックすると次の図 F6539のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

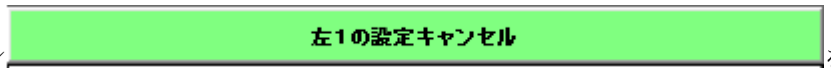
図 F6539

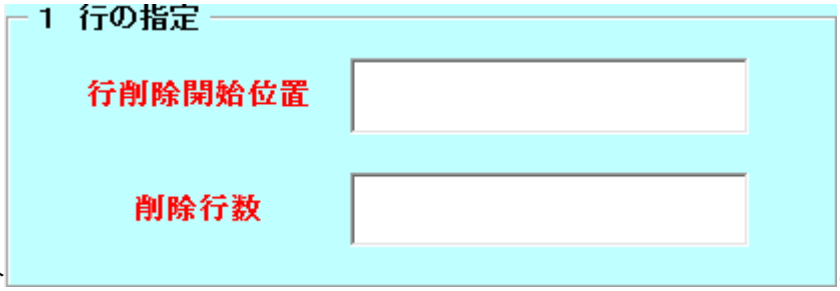


○コマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると全てのチェックボックスにチェックが入ります。例えば、上の図 F6539 の状況からコマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると次の図 F6540 のように全てのチェックボックスのチェックが外れます。

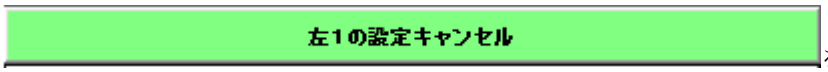
図 F6540



○コマンドボタン 

をクリックするとテキスト入力部分 

の入力値がクリアーされます。

例えば、次の図 F6541 の状況からコマンドボタン 

をクリックすると、テキストボックスの入力値がクリアーされてその次の図 F6542 のようになります。

図 F6541

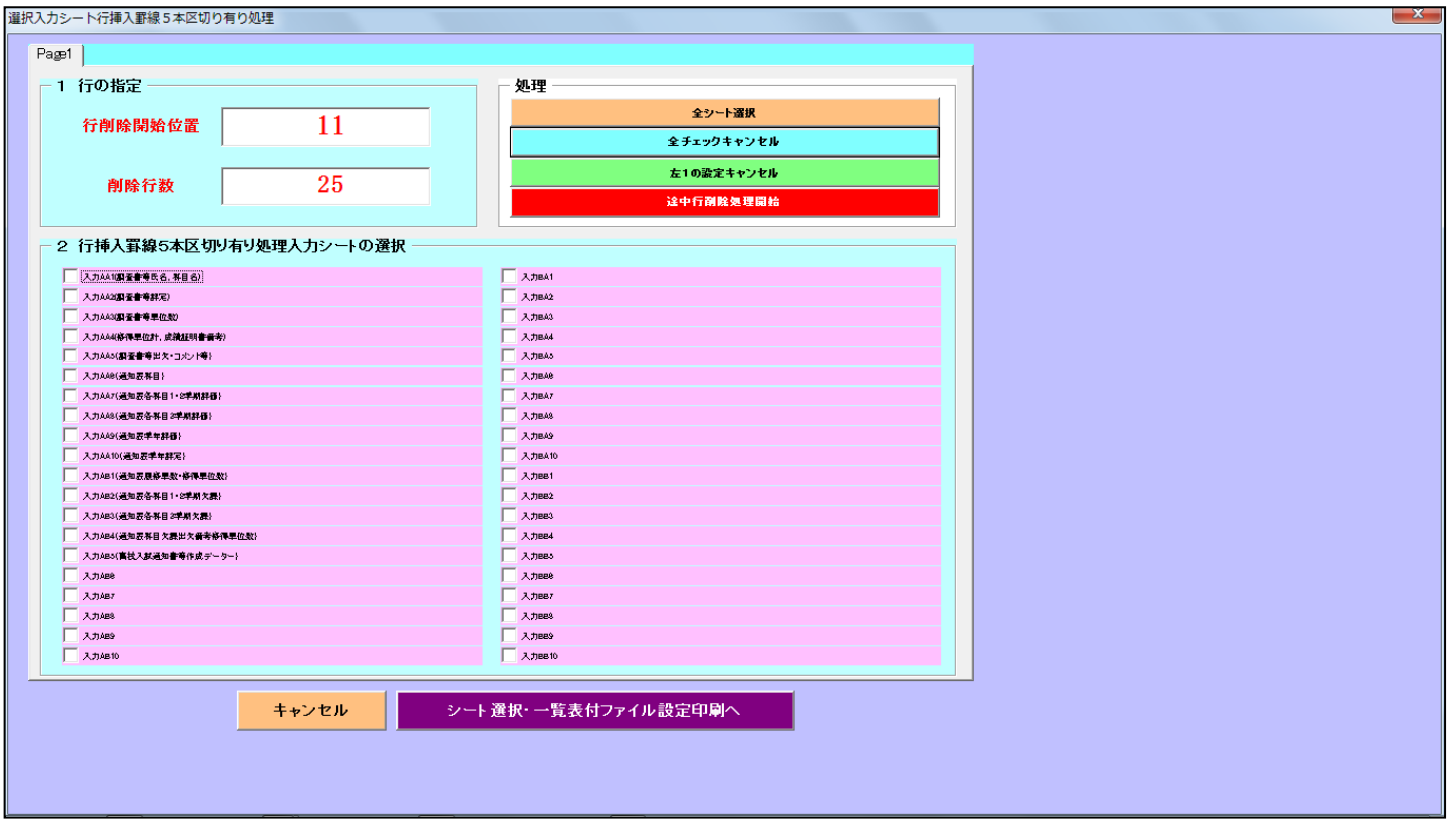
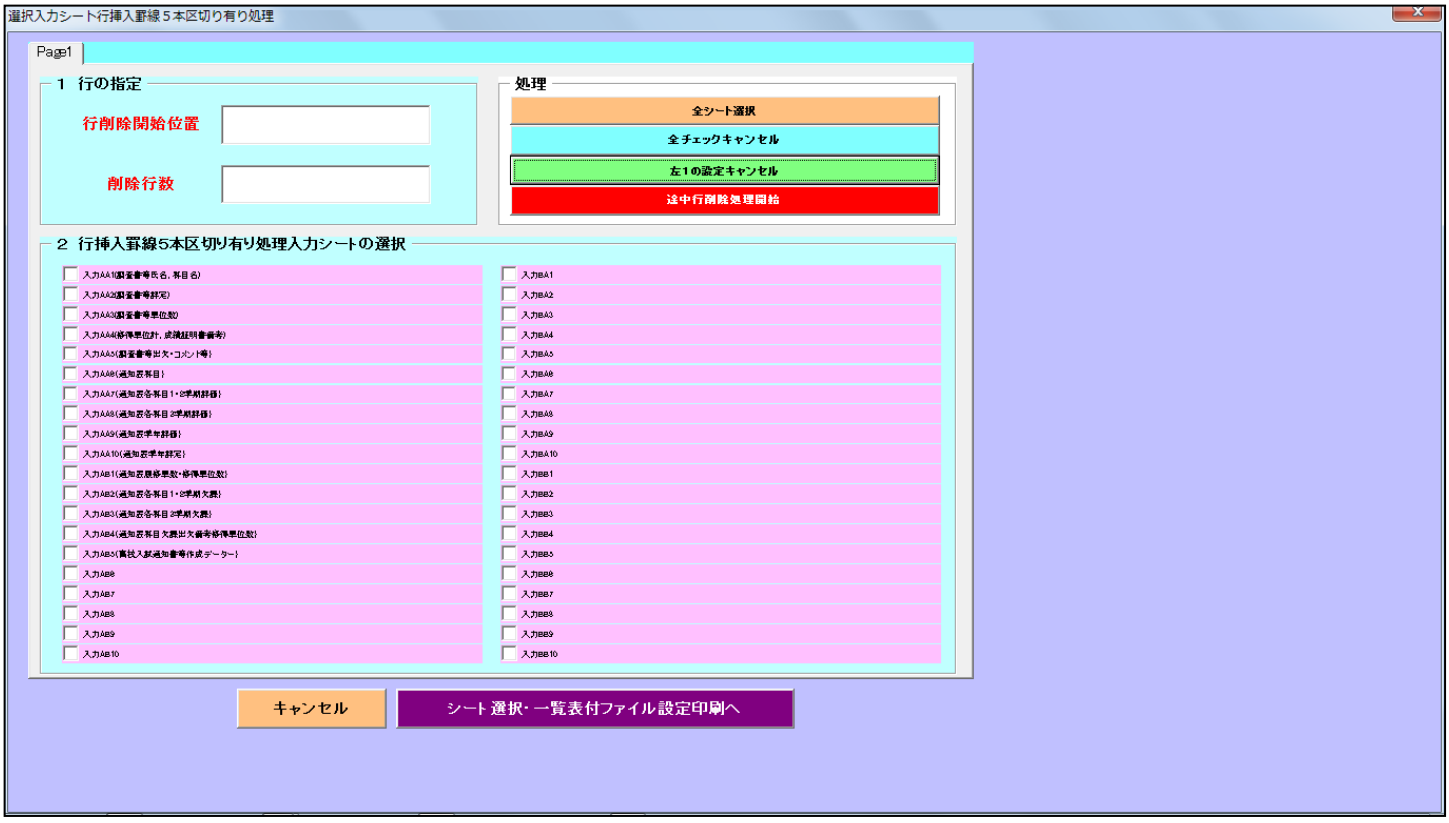


図 F6542

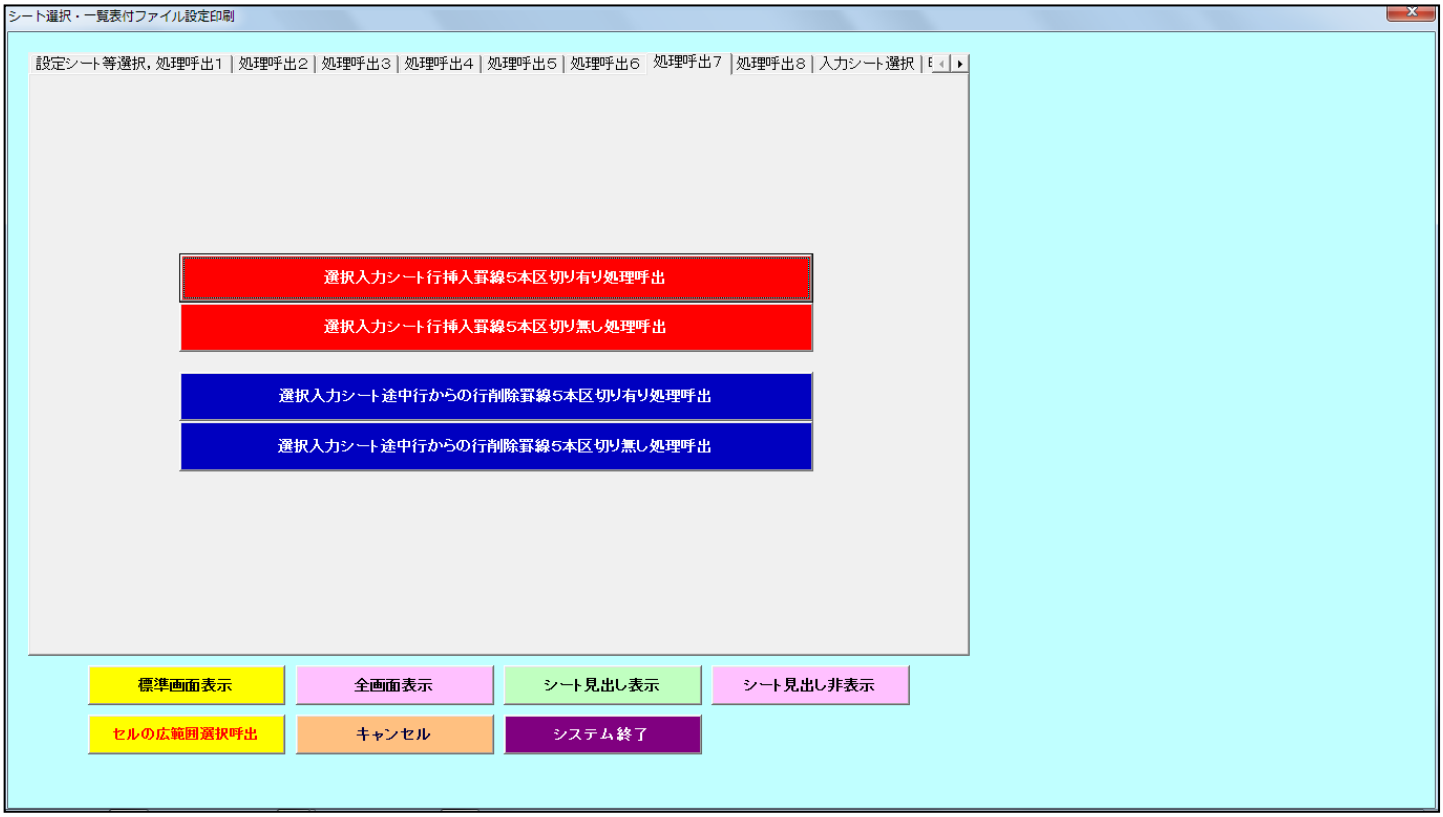


○コマンドボタン 途中行削除処理開始 をクリックすると上で既に説明した「選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り有り処理の機能」のように「選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り有り処理」が実行されます。

(4) コマンドボタン選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り無し処理呼出の機能：

次の図 F6543 は、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出７の画面です。

図 F6543

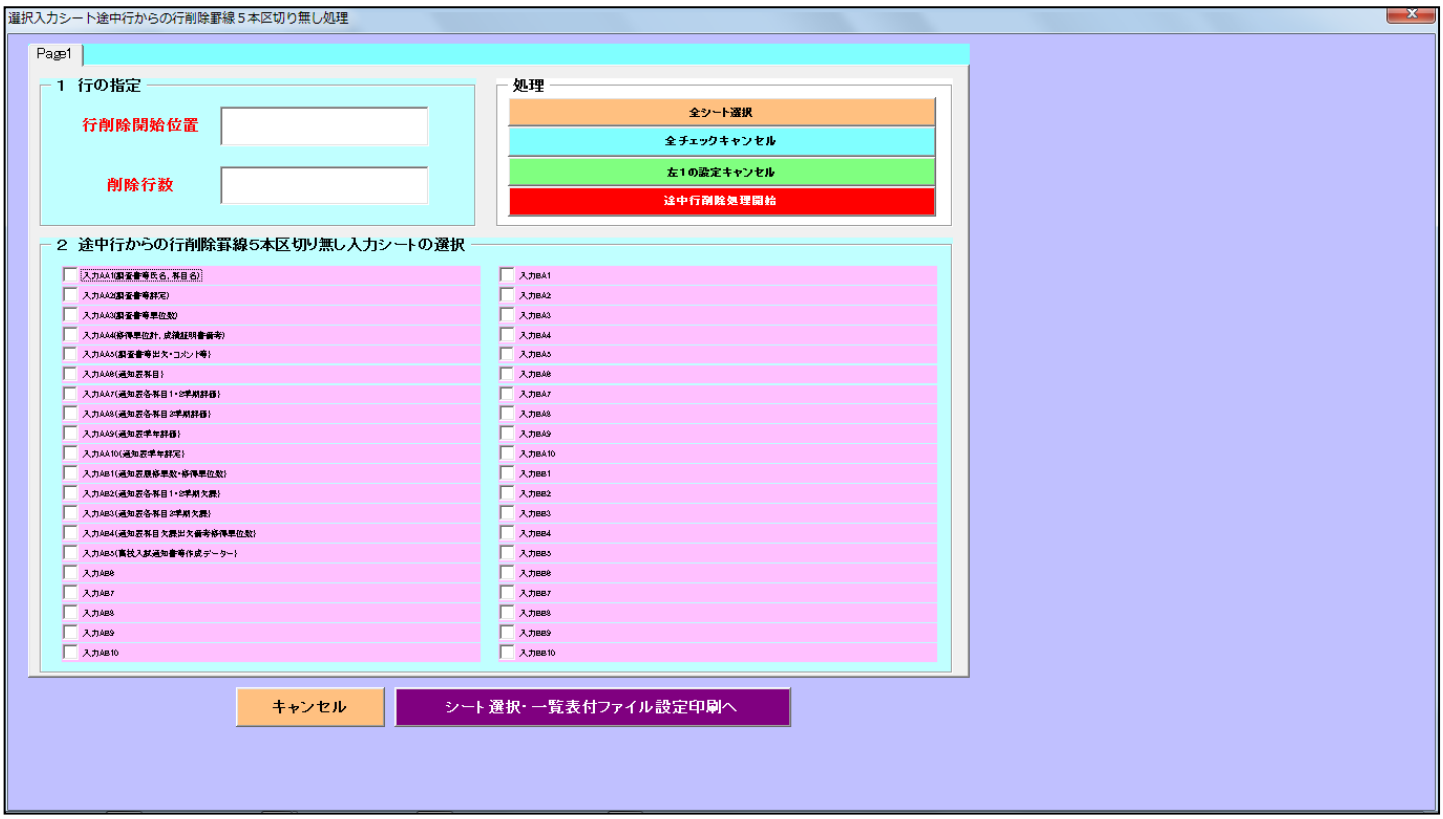


上の図 F6543 のコマンドボタン

選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り無し処理呼出 を

クリックするとユーザーフォーム「選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り無し処理」が呼び出され、次の図 F6544 の画面になります。

図 F6544



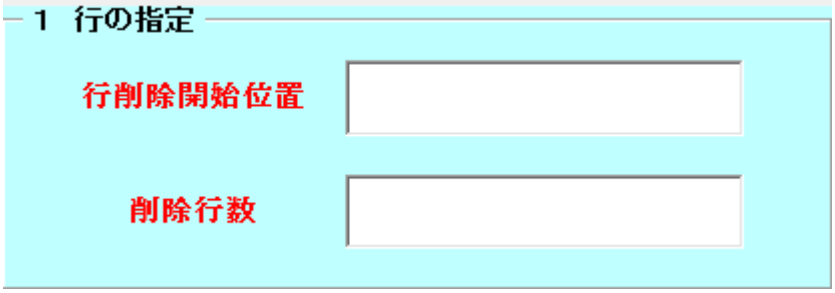
A ユーザーフォーム選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り無し処理の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

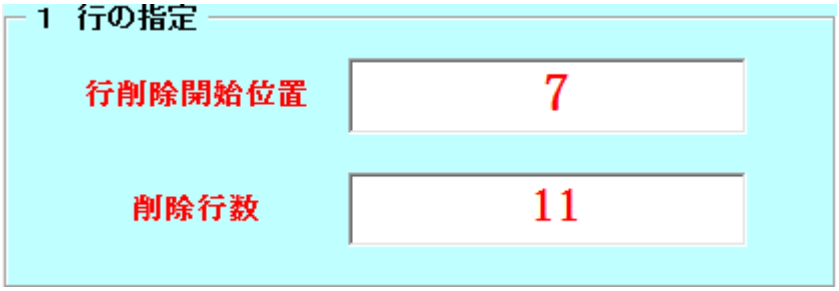
チェックボックスで選択した全ての「入力シート」に対し、表部分のデーター入力行を、指定した行から指定した行数を一括して削除するとともに、行の削除後、表の全ての横罫線を細い実線つまり「xlThin」に引き直します。例えば、上の図 F6544 の画面で,チェックボックス

とチェックを入れ、

とし、また、



に



と「行削除開始位置」と「削除行数」を入力し、次の図 F6545 のように設定して、図 F6545 のコマンドボタン

をクリックすると「選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り無し処理」が開始され、途中下の図 F6546 のユーザーフォーム表示された後、更に図 F6547 のユーザーフォームが表示されたら「選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り無し処理」が完了します。

例えば、選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り無し処理前の入力シート「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」の状況が下の図 F6548 のようになっていた場合、選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り無し処理後の状況は、それぞれ図 F6549 のようになります。

図 F6545

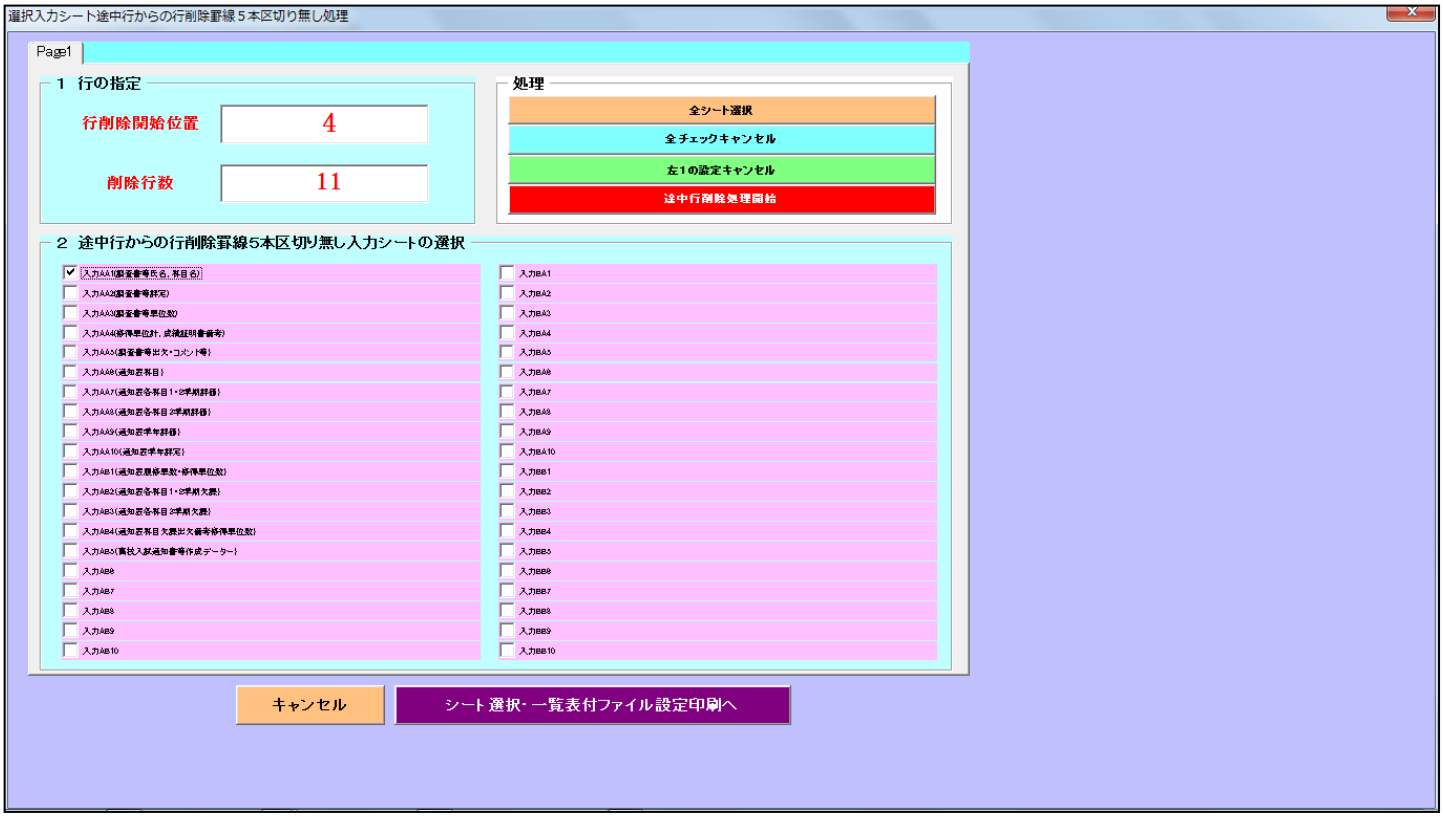


図 F6546

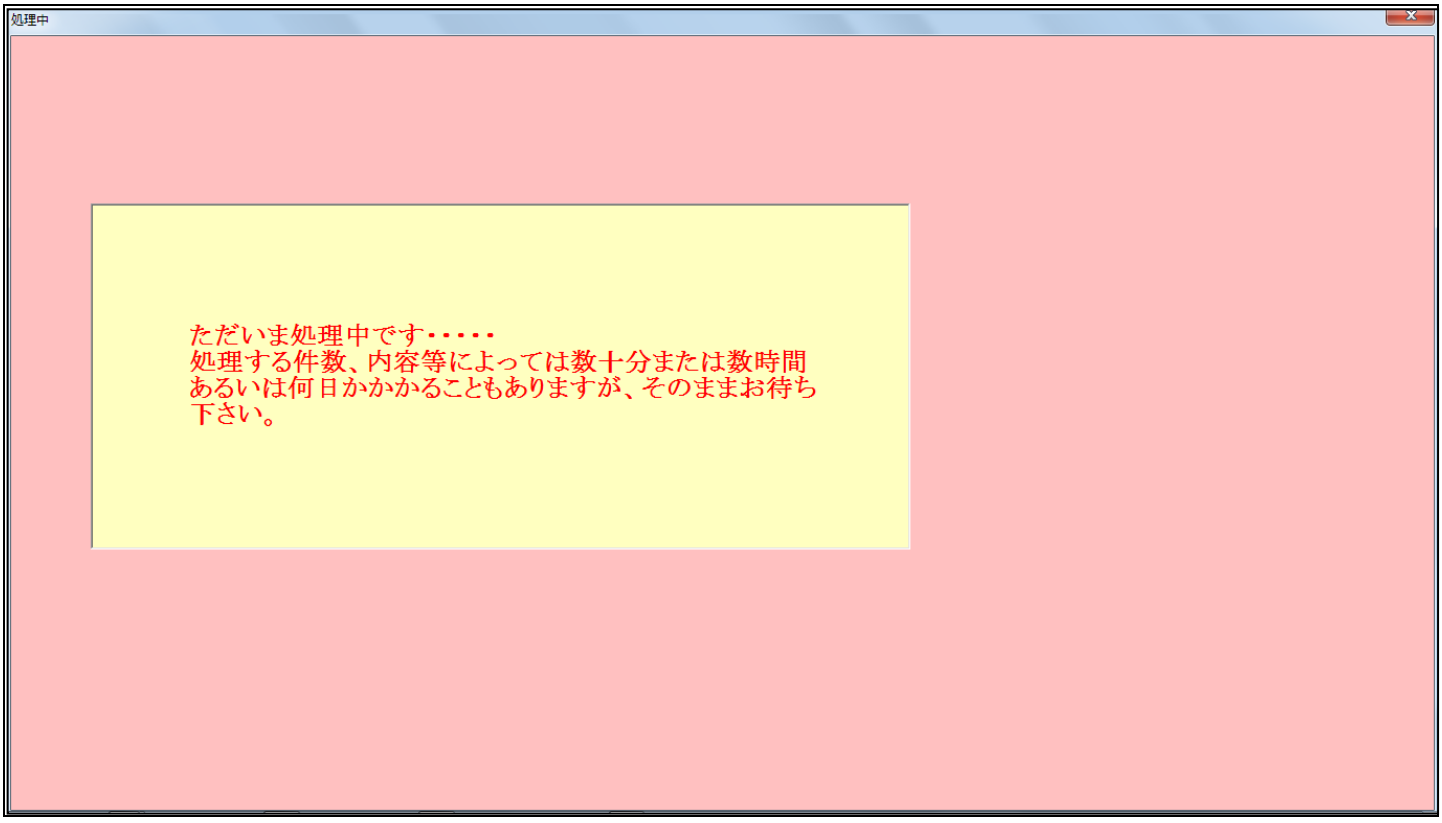
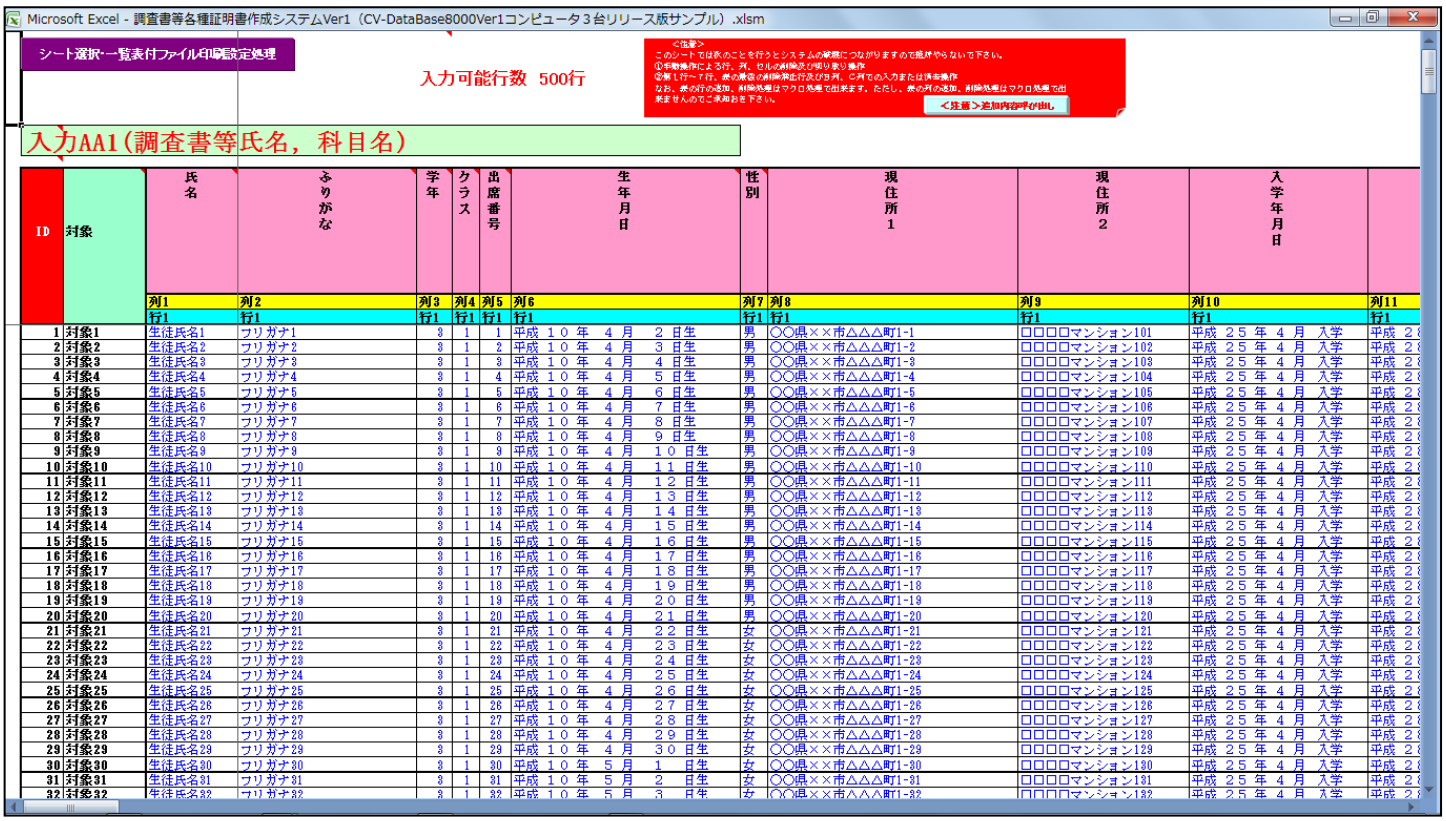


図 F6547

図 F6548



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

入力可能行数　500行

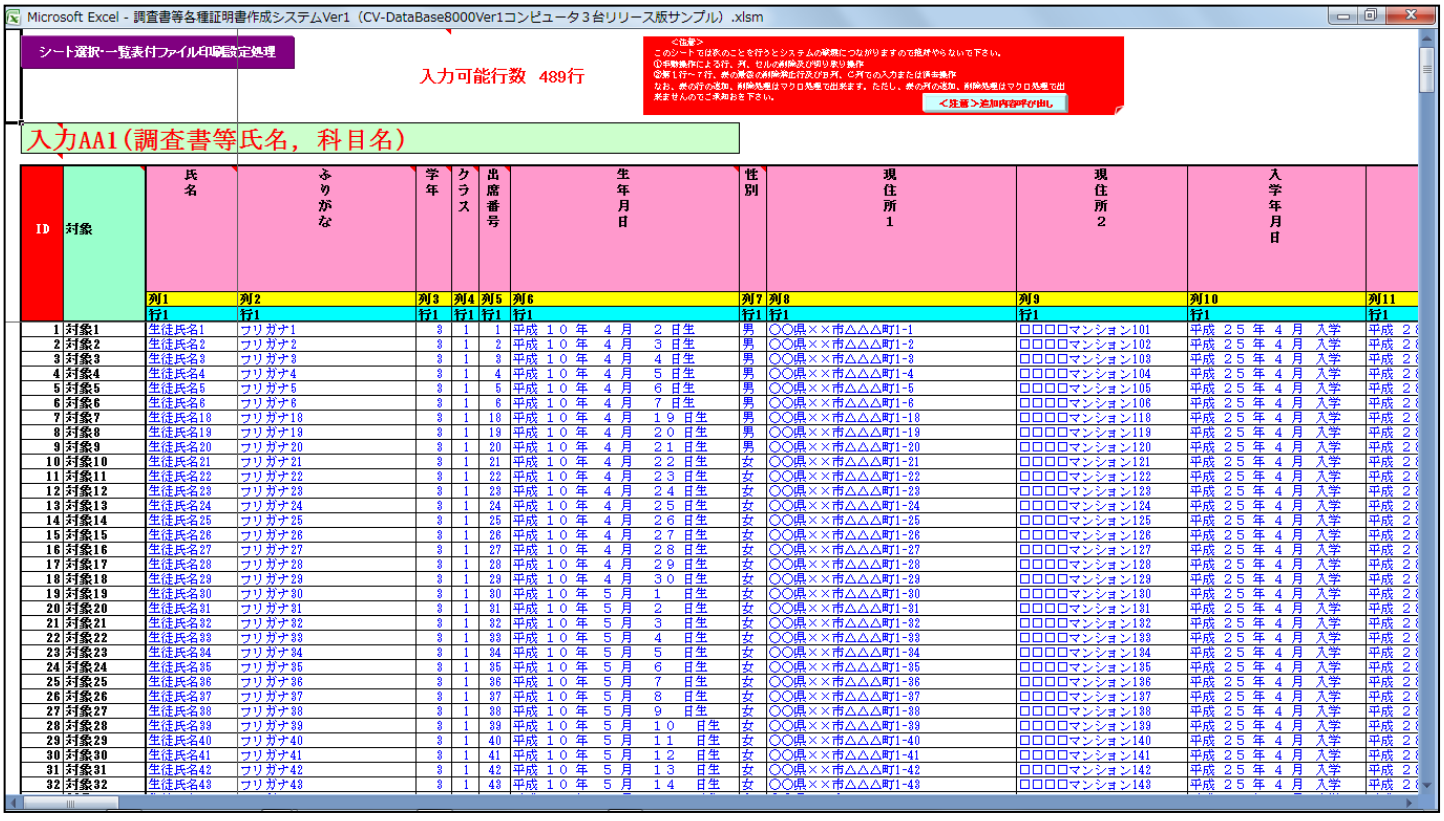
＜注意＞
このシートでは表のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。
①手動操作による行、列、セルの削除及び切り取り操作
②第1行～7行、表の最後の削除禁止行及び8月、C列での入力または挿入操作
なお、表の行の追加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の追加、削除処理はマクロ処理で出来ませんのでご承知おき下さい。

＜注意＞追加内容呼び出し

入力AA1(調査書等氏名，科目名)

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年　４月　入学	平成２
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年　４月　入学	平成２
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年　４月　入学	平成２
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年　４月　入学	平成２
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年　４月　入学	平成２
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年　４月　７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年　４月　入学	平成２
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年　４月　８日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成２５年　４月　入学	平成２
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年　４月　９日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成２５年　４月　入学	平成２
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年　４月　１０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成２５年　４月　入学	平成２
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年　４月　１１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成２５年　４月　入学	平成２
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年　４月　１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成２５年　４月　入学	平成２
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年　４月　１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成２５年　４月　入学	平成２
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年　４月　１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成２５年　４月　入学	平成２
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年　４月　１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成２５年　４月　入学	平成２
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年　４月　１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成２５年　４月　入学	平成２
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年　４月　１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成２５年　４月　入学	平成２
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年　４月　１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成２５年　４月　入学	平成２
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年　４月　１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年　４月　入学	平成２
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年　４月　２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年　４月　入学	平成２
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年　４月　２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年　４月　入学	平成２
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年　４月　２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年　４月　入学	平成２
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年　４月　２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年　４月　入学	平成２
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年　４月　２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年　４月　入学	平成２
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年　４月　２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年　４月　入学	平成２
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年　４月　２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年　４月　入学	平成２
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年　４月　２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年　４月　入学	平成２
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年　４月　２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年　４月　入学	平成２
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年　４月　２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年　４月　入学	平成２
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年　４月　３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年　４月　入学	平成２
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年　５月　１　日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年　４月　入学	平成２
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年　５月　２　日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年　４月　入学	平成２
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年　５月　３　日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年　４月　入学	平成２

図 F6549



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

入力可能行数　489行

＜注意＞
このシートでは表のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。
①手動操作による行、列、セルの削除及び切り取り操作
②第1行～7行、表の最後の削除禁止行及び8月、C列での入力または挿入操作
なお、表の行の追加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の追加、削除処理はマクロ処理で出来ませんのでご承知おき下さい。

＜注意＞追加内容呼び出し

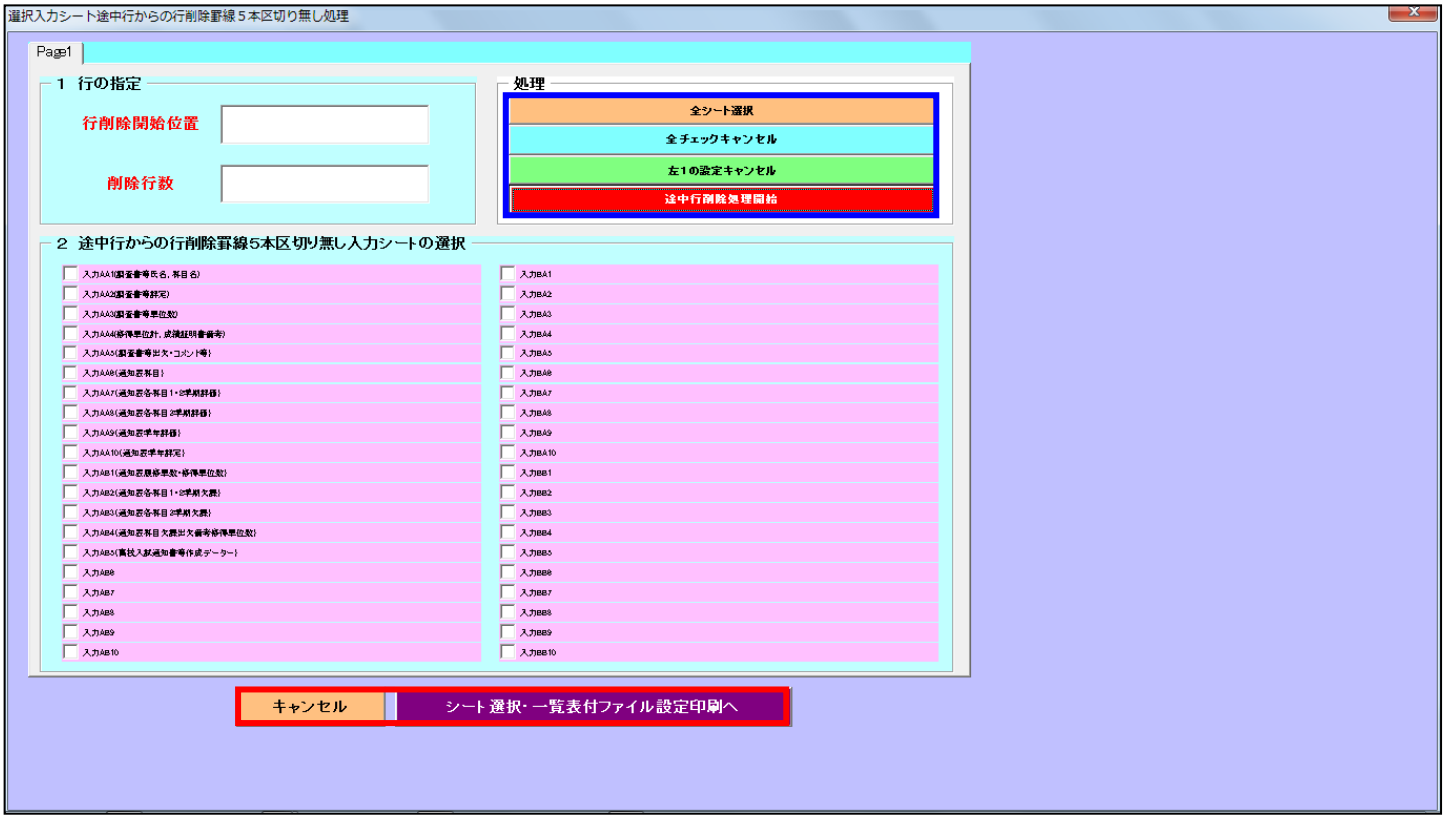
入力AA1(調査書等氏名，科目名)

ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	入学年月日	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年　４月　２日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成２５年　４月　入学	平成２
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年　４月　３日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成２５年　４月　入学	平成２
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年　４月　４日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成２５年　４月　入学	平成２
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年　４月　５日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成２５年　４月　入学	平成２
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年　４月　６日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成２５年　４月　入学	平成２
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年　４月　７日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成２５年　４月　入学	平成２
7	対象7	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年　４月　１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成２５年　４月　入学	平成２
8	対象8	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年　４月　２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成２５年　４月　入学	平成２
9	対象9	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年　４月　２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成２５年　４月　入学	平成２
10	対象10	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年　４月　２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成２５年　４月　入学	平成２
11	対象11	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年　４月　２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成２５年　４月　入学	平成２
12	対象12	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年　４月　２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成２５年　４月　入学	平成２
13	対象13	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24	平成１０年　４月　２５日生	女	○○県××市△△△町1-24	□□□□マンション124	平成２５年　４月　入学	平成２
14	対象14	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	平成１０年　４月　２６日生	女	○○県××市△△△町1-25	□□□□マンション125	平成２５年　４月　入学	平成２
15	対象15	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	平成１０年　４月　２７日生	女	○○県××市△△△町1-26	□□□□マンション126	平成２５年　４月　入学	平成２
16	対象16	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27	平成１０年　４月　２８日生	女	○○県××市△△△町1-27	□□□□マンション127	平成２５年　４月　入学	平成２
17	対象17	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28	平成１０年　４月　２９日生	女	○○県××市△△△町1-28	□□□□マンション128	平成２５年　４月　入学	平成２
18	対象18	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29	平成１０年　４月　３０日生	女	○○県××市△△△町1-29	□□□□マンション129	平成２５年　４月　入学	平成２
19	対象19	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	平成１０年　５月　１　日生	女	○○県××市△△△町1-30	□□□□マンション130	平成２５年　４月　入学	平成２
20	対象20	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31	平成１０年　５月　２　日生	女	○○県××市△△△町1-31	□□□□マンション131	平成２５年　４月　入学	平成２
21	対象21	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32	平成１０年　５月　３　日生	女	○○県××市△△△町1-32	□□□□マンション132	平成２５年　４月　入学	平成２
22	対象22	生徒氏名33	フリガナ33	3	1	33	平成１０年　５月　４　日生	女	○○県××市△△△町1-33	□□□□マンション133	平成２５年　４月　入学	平成２
23	対象23	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	平成１０年　５月　５　日生	女	○○県××市△△△町1-34	□□□□マンション134	平成２５年　４月　入学	平成２
24	対象24	生徒氏名35	フリガナ35	3	1	35	平成１０年　５月　６　日生	女	○○県××市△△△町1-35	□□□□マンション135	平成２５年　４月　入学	平成２
25	対象25	生徒氏名36	フリガナ36	3	1	36	平成１０年　５月　７　日生	女	○○県××市△△△町1-36	□□□□マンション136	平成２５年　４月　入学	平成２
26	対象26	生徒氏名37	フリガナ37	3	1	37	平成１０年　５月　８　日生	女	○○県××市△△△町1-37	□□□□マンション137	平成２５年　４月　入学	平成２
27	対象27	生徒氏名38	フリガナ38	3	1	38	平成１０年　５月　９　日生	女	○○県××市△△△町1-38	□□□□マンション138	平成２５年　４月　入学	平成２
28	対象28	生徒氏名39	フリガナ39	3	1	39	平成１０年　５月　１０　日生	女	○○県××市△△△町1-39	□□□□マンション139	平成２５年　４月　入学	平成２
29	対象29	生徒氏名40	フリガナ40	3	1	40	平成１０年　５月　１１　日生	女	○○県××市△△△町1-40	□□□□マンション140	平成２５年　４月　入学	平成２
30	対象30	生徒氏名41	フリガナ41	3	1	41	平成１０年　５月　１２　日生	女	○○県××市△△△町1-41	□□□□マンション141	平成２５年　４月　入学	平成２
31	対象31	生徒氏名42	フリガナ42	3	1	42	平成１０年　５月　１３　日生	女	○○県××市△△△町1-42	□□□□マンション142	平成２５年　４月　入学	平成２
32	対象32	生徒氏名43	フリガナ43	3	1	43	平成１０年　５月　１４　日生	女	○○県××市△△△町1-43	□□□□マンション143	平成２５年　４月　入学	平成２

B ユーザーフォーム選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り有り処理上の
コマンドボタンの機能

次の図 F6550 はユーザーフォーム「選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り有り処理」の画面ですが、この画面の［　　］と［　　］で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6550



まず［　　］で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン［キャンセル］をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

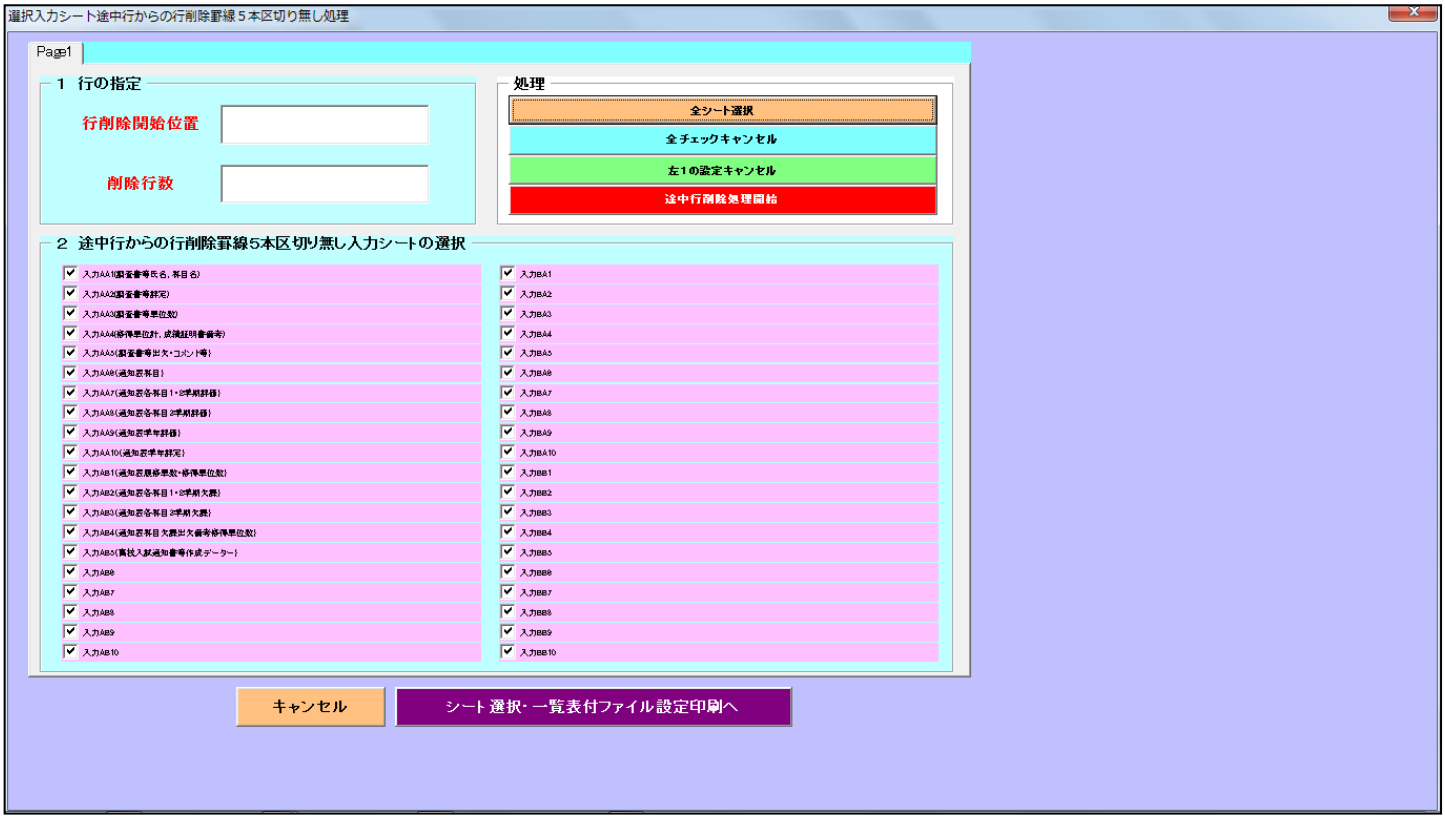
○コマンドボタン［シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ］をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6551 の画面が表示されます。

図 F6551

次に□で囲まれたコマンドボタンについて説明いたします。

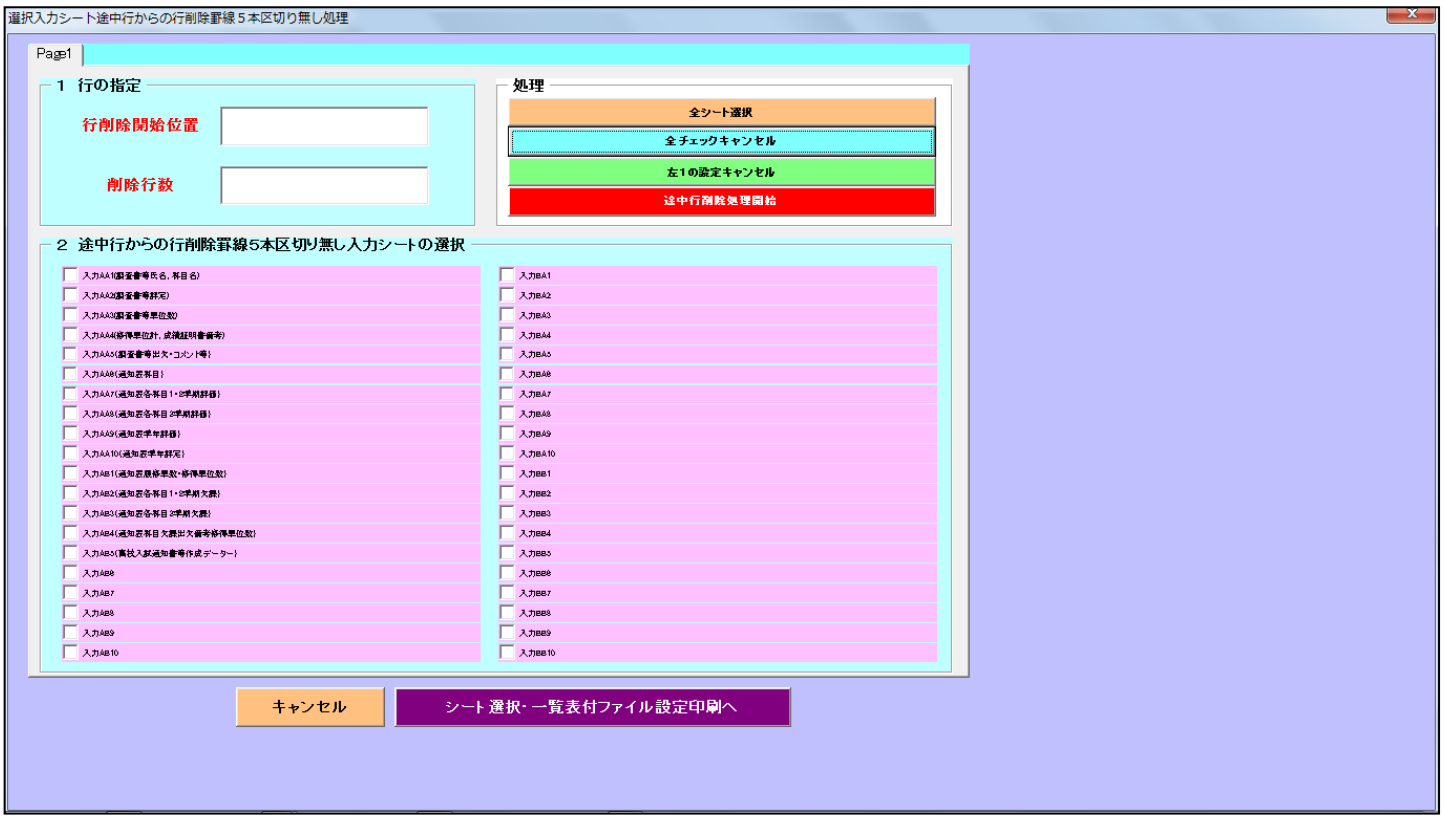
○コマンドボタン[全シート選択]をクリックすると次の図 F6552のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

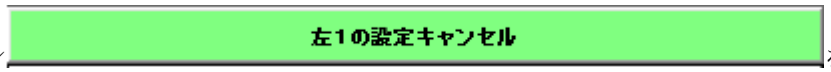
図 F6552

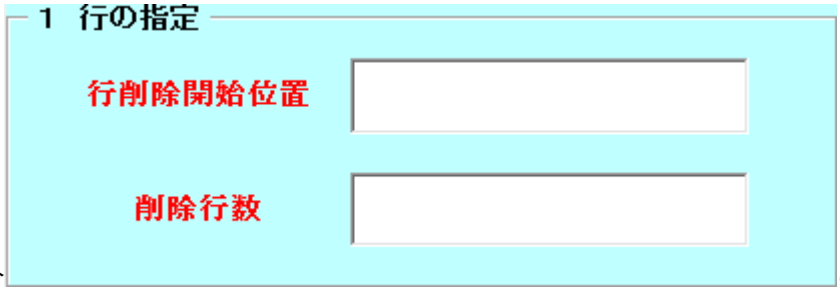


○コマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると全てのチェックボックスにチェックが入ります。例えば、上の図 F6552 の状況からコマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると次の図 F6553 のように全てのチェックボックスのチェックが外れます。

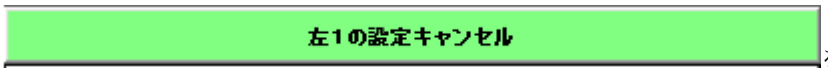
図 F6553



○コマンドボタン 

をクリックするとテキスト入力部分 

の入力値がクリアーされます。

例えば、次の図 F6554 の状況からコマンドボタン 

をクリックすると、テキストボックスの入力値がクリアーされてその次の図 F6555 のようになります。

図 F6554

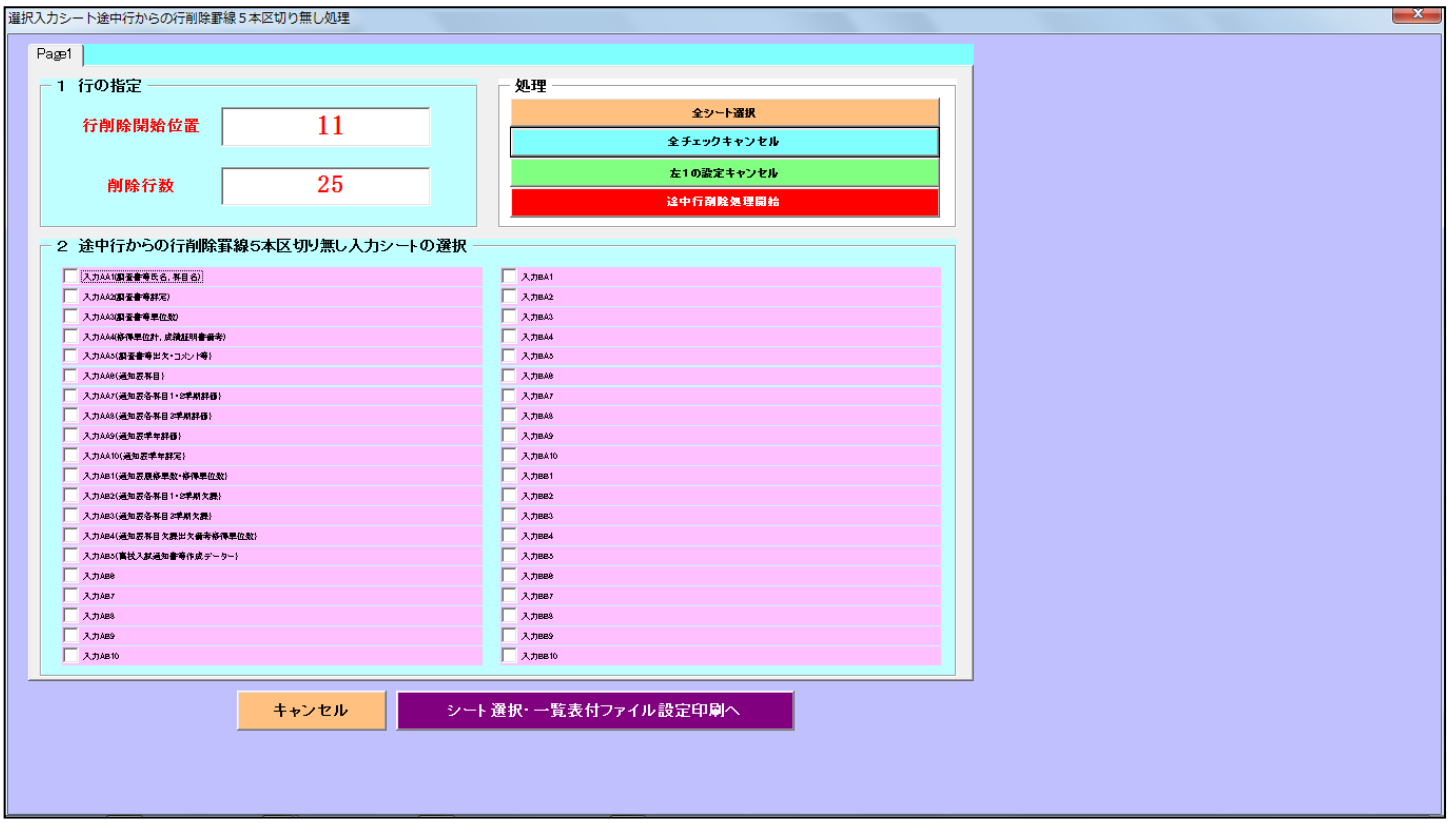
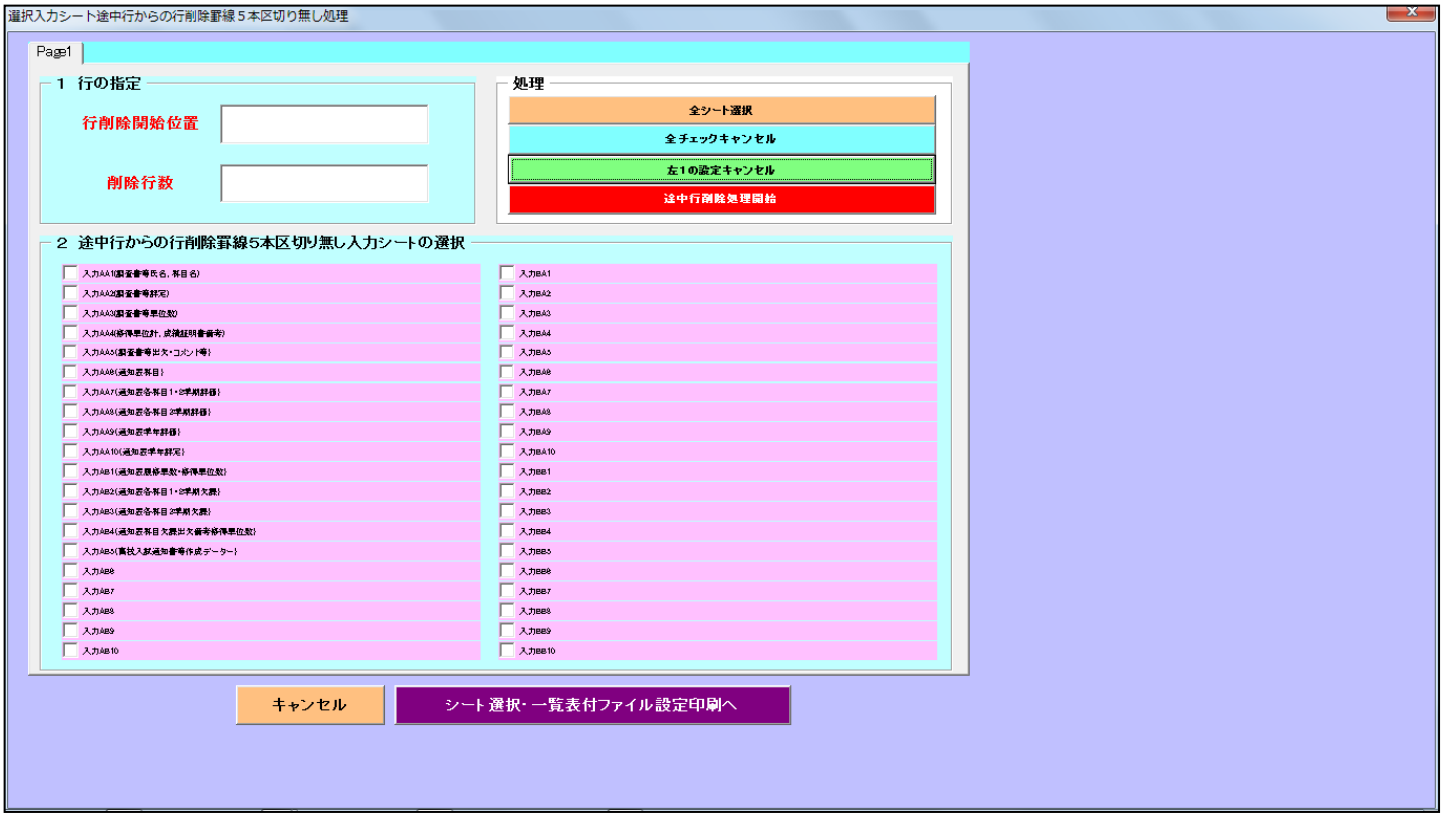


図 F6555



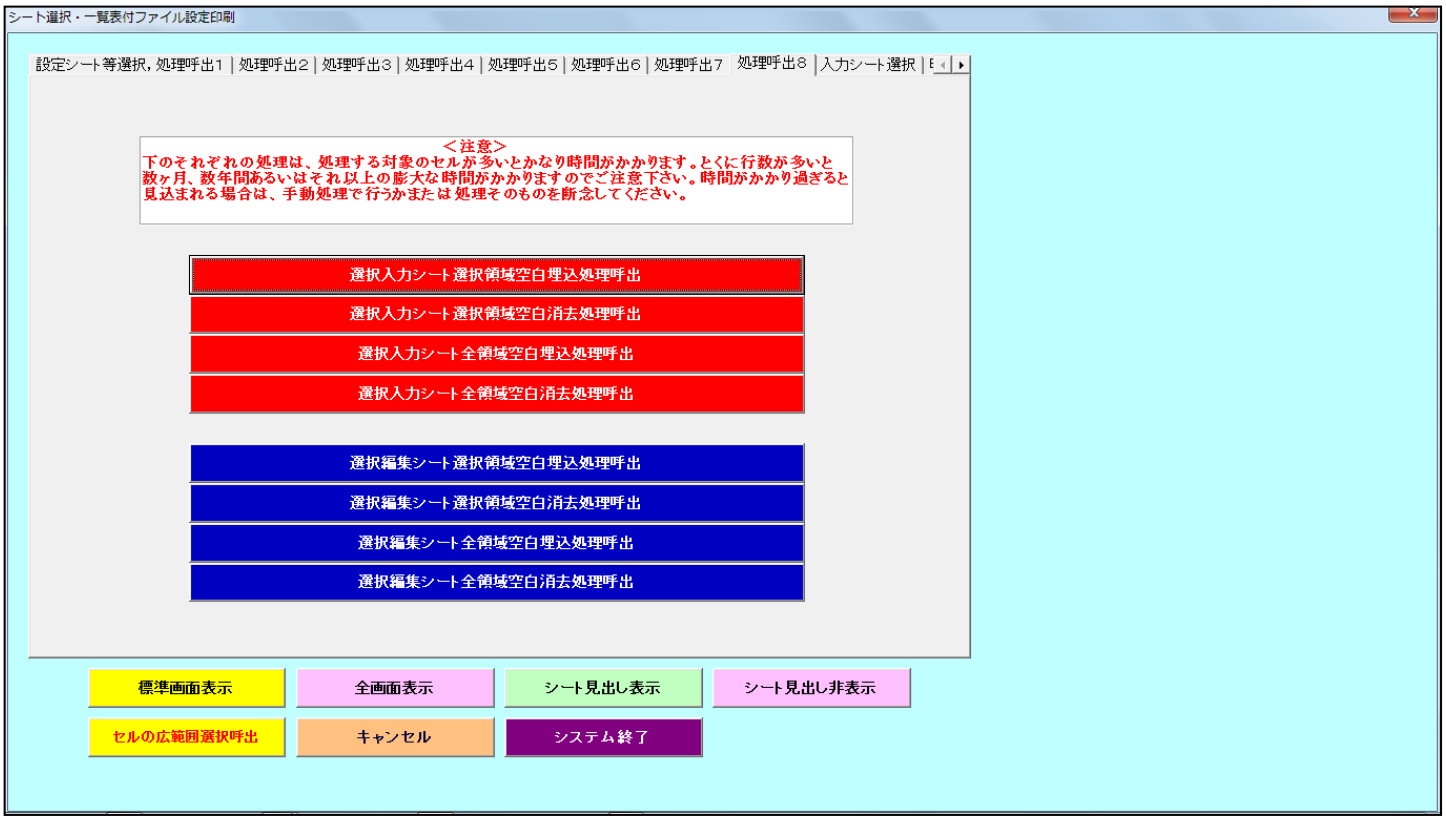
○コマンドボタン 途中行削除処理開始 をクリックすると上で既に説明した「選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り無し処理の機能」のように「選択入力シート途中行からの行削除罫線５本区切り有り処理」が実行されます。

［8］ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出８上の機能

次の図 F6556 は、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出８の画面です。

このタブには、チェックボックスで選択した「入力シート」のデーター入力範囲の指定したセル範囲でデーターが無入力であるセルまたはデーター入力範囲全体のデーターの無入力にセルに空白を入力する処理機能、および、データー入力範囲の指定したセル範囲に空白が入力されているセルまたはデーター入力範囲全体のうち空白が入力されているセルから空白を一括して消去する処理機能等をもつユーザーフォームを呼び出すコマンドボタン「選択入力シート選択領域空白埋込処理呼出」、「選択入力シート選択領域空白消去処理呼出」、「選択入力シート全領域空白埋込処理呼出」、「選択入力シート全領域空白消去処理呼出」、「選択編集シート選択領域空白埋込処理呼出」、「選択編集シート選択領域空白消去処理呼出」、「選択編集シート全領域空白埋込処理呼出」、「選択編集シート全領域空白消去処理呼出」が配置されており、これらのユーザーフォームを呼び出す機能があります。

図 F6556

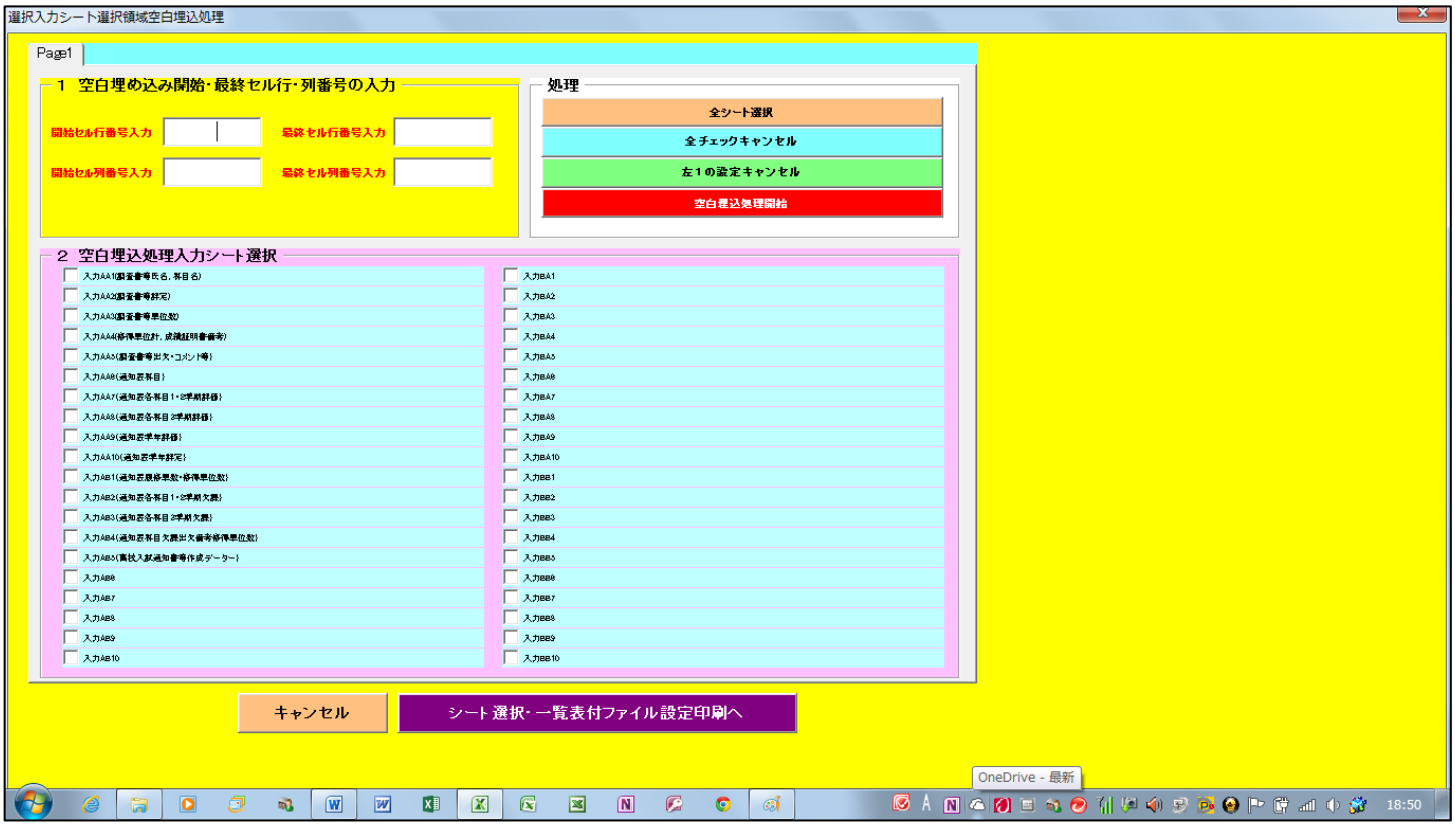


(1) コマンドボタン選択入力シート選択領域空白埋込処理呼出の機能：

上の図 F6556 のコマンドボタン

をクリックすると，ユーザーフォーム「選択入力シート選択領域空白埋込処理」が呼び出され、次の図 F6557 の画面になります。

図 F6557

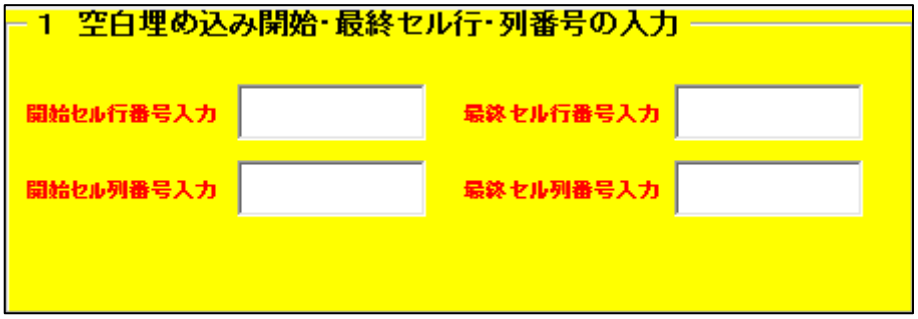


A ユーザーフォーム選択入力シート選択領域空白埋込処理の機能

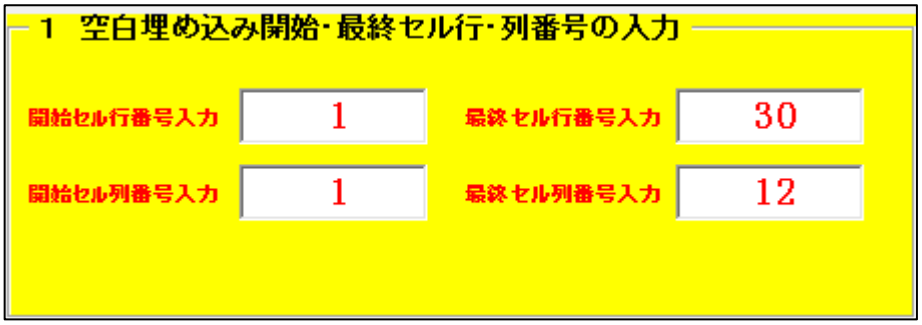
ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

チェックボックスにチェックを入れて選択した「入力シート」の表部分の，選択したセル範囲でデーターが入力されていないセルに対して，空白を入力する機能があります。

例えば、上の図 F6557 の画面の

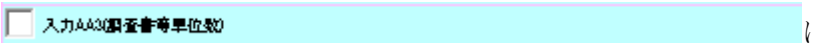


に



のように空白を埋め込む範囲を入力し、そして、空白を埋め込む対象のシートのチェックボックス

と



にチェックを入れて、

および

とし、

次の図 F6558 のように設定した後、図 F6558 のコマンドボタン

をクリックすると「選択入力シート選択領域空白埋込処理」が開始され、途中図 F6559 の画面が表示た後、更に図 F6560 の画面が表示されたら「選択入力シート選択領域空白埋込処理」は完了します。この処理を実行する前の入力シート「入力 AA1(調査書等氏名, 科目名)」、「入力 AA2(調査書等評定)」の状況はそれぞれ図 F4561, 図 4562 のようになっていましたが、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F4561, 図 4562 のようになります。

図 F6558

図 F6559

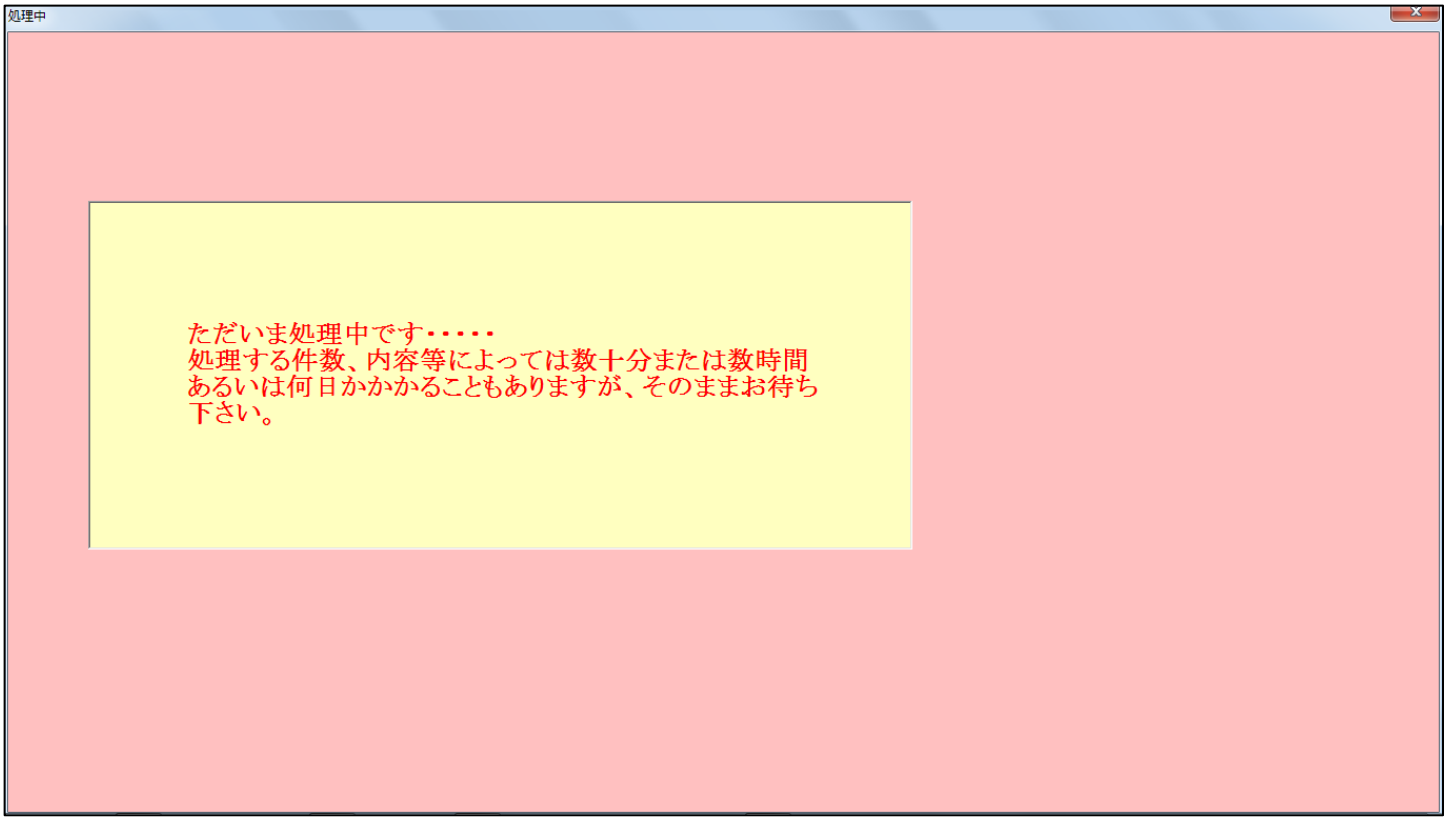


図 F6560

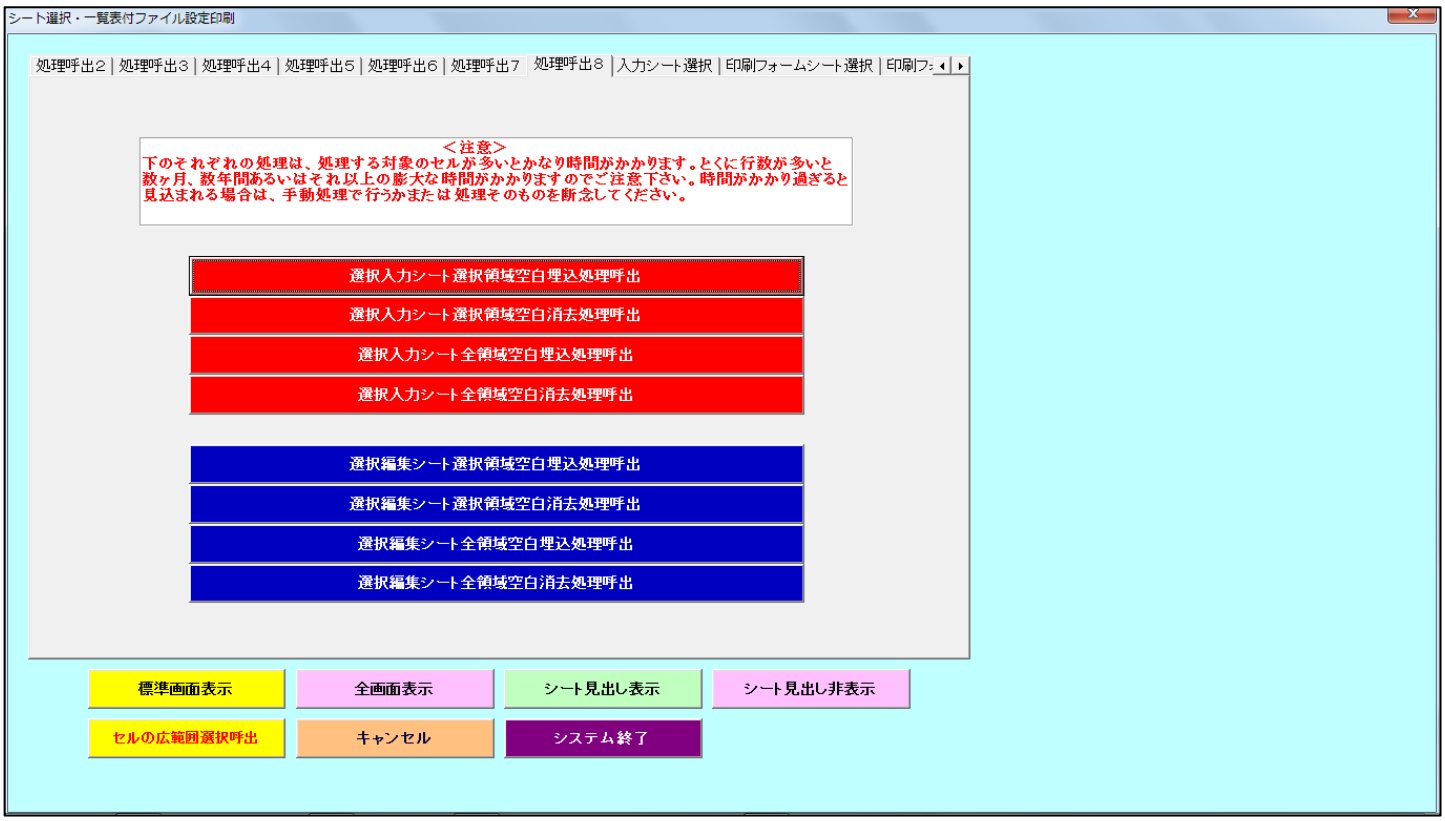
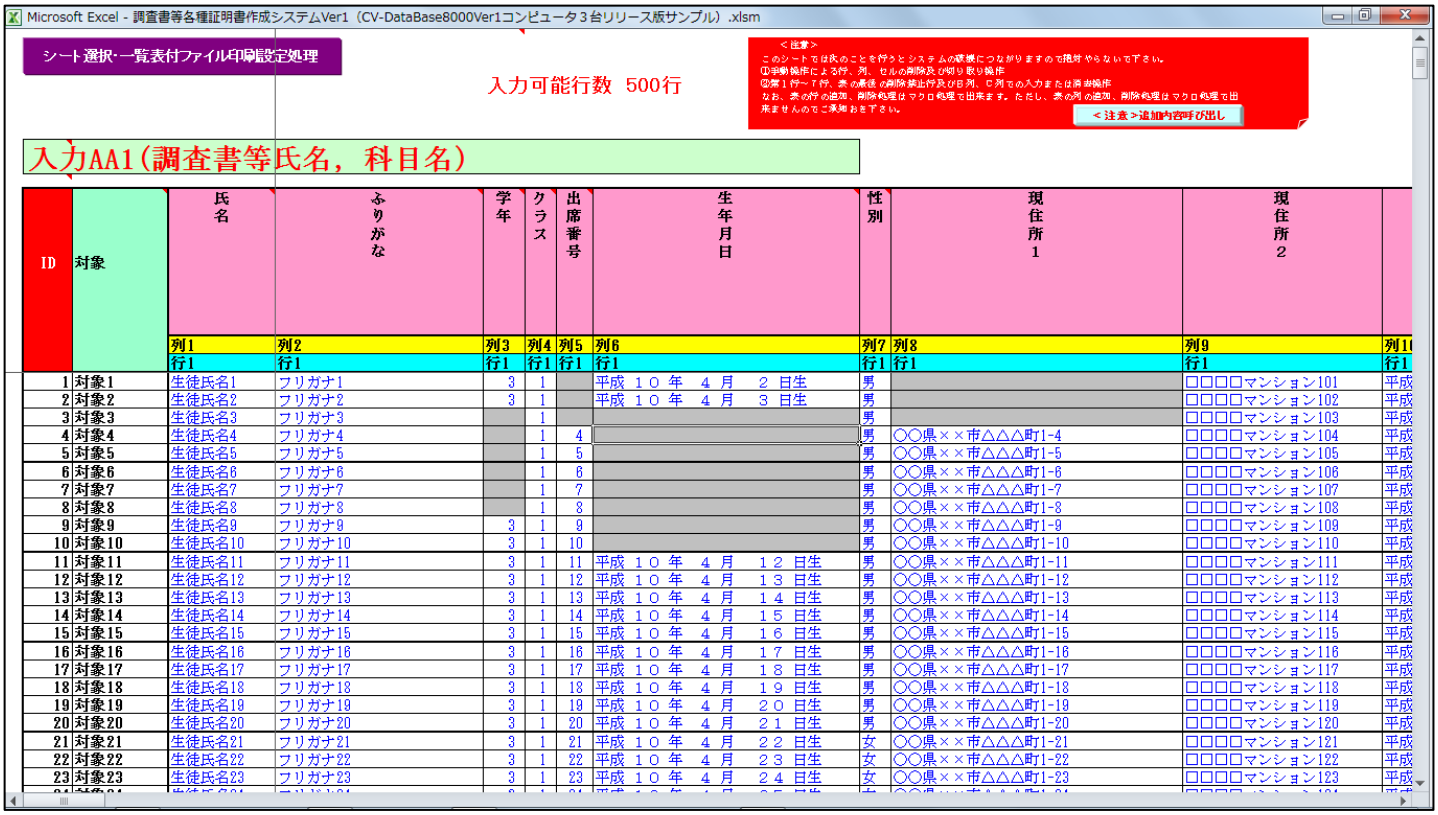
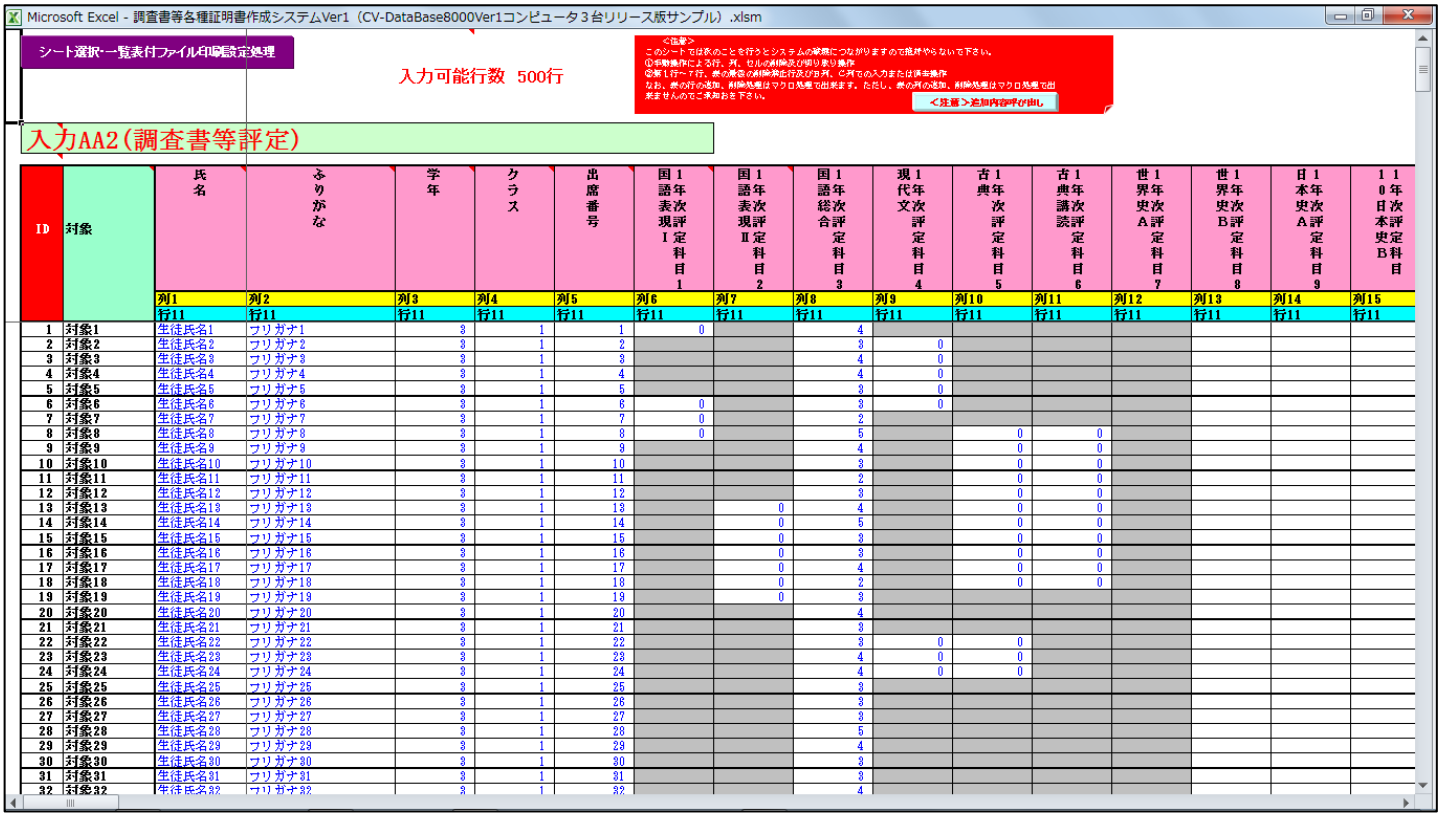


図 F6561



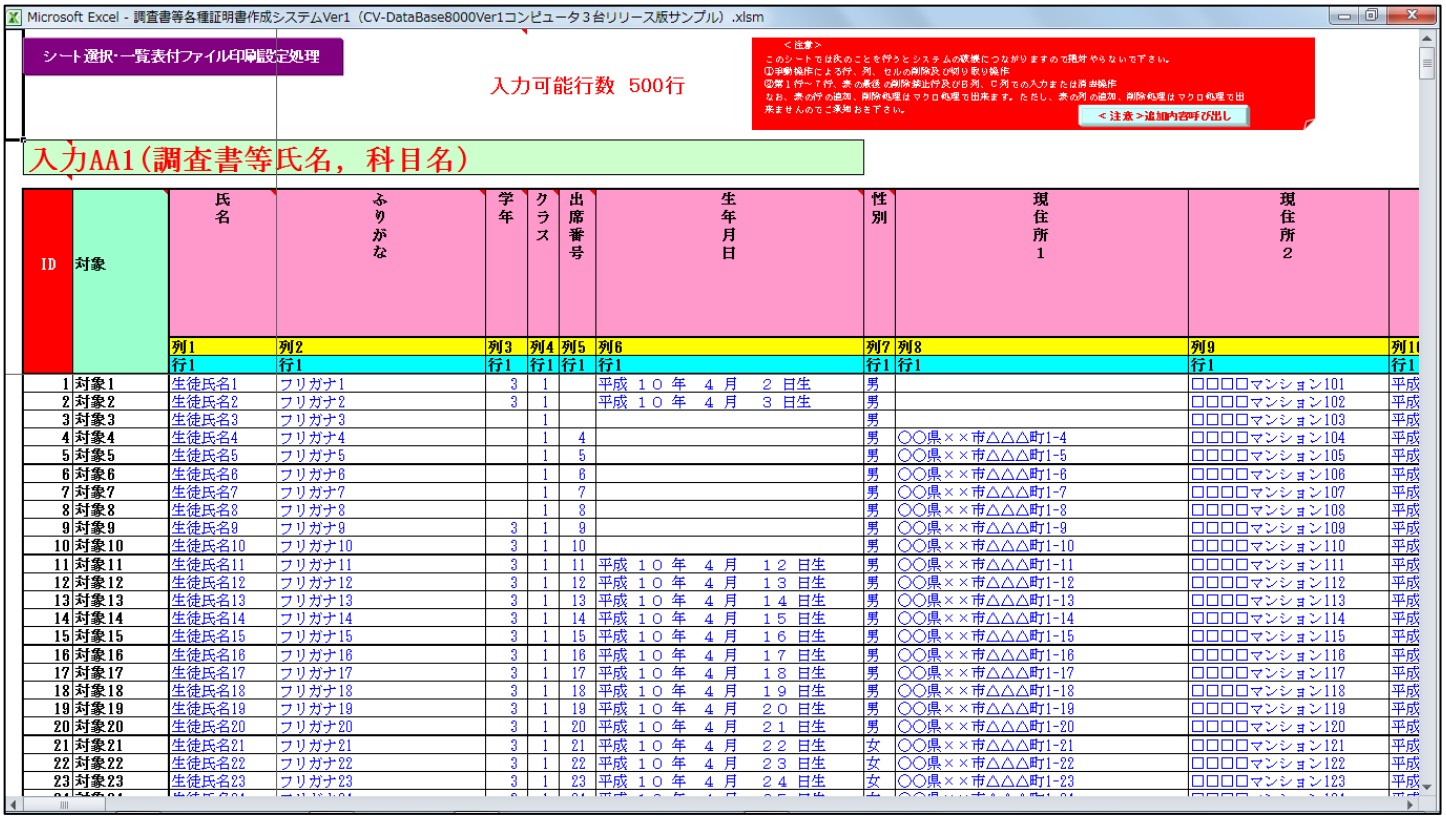
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1 行1	列2 行1	列3 行1	列4 行1	列5 行1	列6 行1	列7 行1	列8 行1	列9 行1	列10 行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1		平成１０年４月２日生	男		□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1		平成１０年４月３日生	男		□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3		1			男		□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4		1	4		男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5		1	5		男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6		1	6		男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7		1	7		男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8		1	8		男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9		男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10		男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

図 F6562



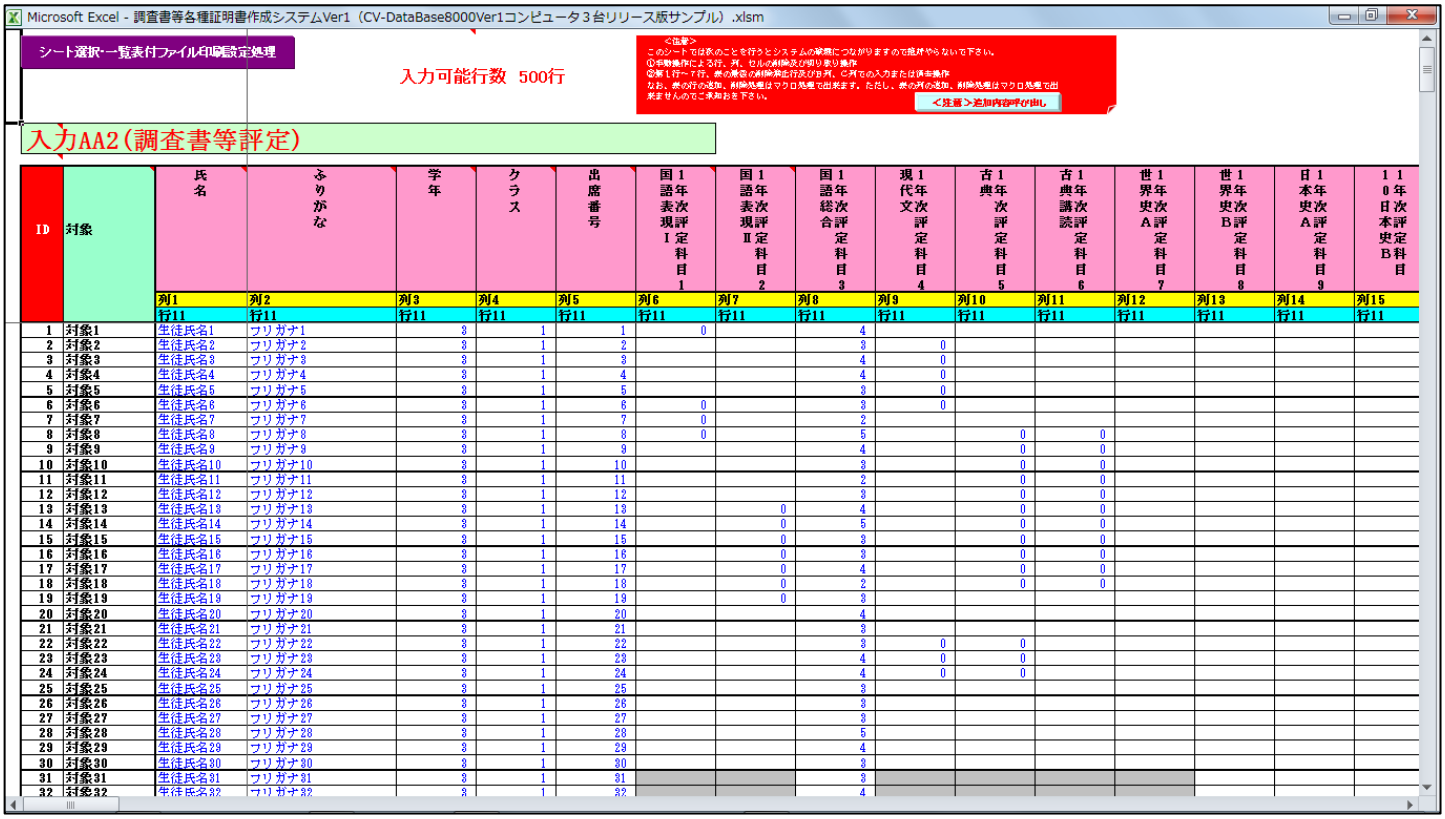
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	国１語年表次現評Ⅰ定科目１	国１語年表次現評Ⅱ定科目２	国１語年総次合評定科目３	現１代年文次評定科目４	古１典年次評定科目５	古１典年講次読評定科目６	世１界年史次Ａ評定科目７	世１界年史次Ｂ評定科目８	日１本年史次Ａ評定科目９	１１０年日次本評史定Ｂ科目
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	列15
		行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	0		4							
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2			3	0						
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3			4	0						
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4			4	0						
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5			3	0						
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	0		3	0						
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	0		2							
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	0		5		0	0				
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9			4		0	0				
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10			3		0	0				
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11			2		0	0				
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12			3		0	0				
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13		0	4		0	0				
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14		0	5		0	0				
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15		0	3		0	0				
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16		0	3		0	0				
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17		0	4		0	0				
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18		0	2		0	0				
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19		0	3							
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20			4							
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21			3							
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22			3	0	0					
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23			4	0	0					
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24			4	0	0					
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25			3							
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26			3							
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27			3							
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28			5							
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29			4							
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30			3							
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31			3							
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32			4							

図 F6563



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所１	現住所２	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1		平成１０年４月２日生	男		□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1		平成１０年４月３日生	男		□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3		1			男		□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4		1	4		男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5		1	5		男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6		1	6		男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7		1	7		男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8		1	8		男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9		男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10		男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年４月１２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年４月１３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年４月１４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年４月１５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年４月１６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年４月１７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年４月１８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年４月１９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年４月２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年４月２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年４月２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年４月２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年４月２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

図 F6564



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	国１語年表次現評Ⅰ定科目１	国１語年表次現評Ⅱ定科目２	国１語年総次合評定科目３	現１代年文次評定科目４	古１典年次評定科目５	古１典年講次読評定科目６	世１界年史次Ａ評定科目７	世１界年史次Ｂ評定科目８	日１本年史次Ａ評定科目９	１１０年日次本評史定Ｂ科目
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	列15
		行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	0		4							
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2			3	0						
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3			4	0						
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4			4	0						
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5			3	0						
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	0		3	0						
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	0		2							
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	0		5		0	0				
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9			4		0	0				
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10			3		0	0				
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11			2		0	0				
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12			3		0	0				
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13		0	4		0	0				
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14		0	5		0	0				
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15		0	3		0	0				
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16		0	3		0	0				
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17		0	4		0	0				
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18		0	2		0	0				
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19		0	3							
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20			4							
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21			3							
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22			3	0	0					
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23			4	0	0					
24	対象24	生徒氏名24	フリガナ24	3	1	24			4	0	0					
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25			3							
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26			3							
27	対象27	生徒氏名27	フリガナ27	3	1	27			3							
28	対象28	生徒氏名28	フリガナ28	3	1	28			5							
29	対象29	生徒氏名29	フリガナ29	3	1	29			4							
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30			3							
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31	3	1	31			3							
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32	3	1	32			4							

なお、特にご注意いただきたいのは、図 F6556 に

＜注意＞
下のそれぞれの処理は、処理する対象のセルが多いとかなり時間がかかります。とくに行数が多いと数ヶ月、数年間あるいはそれ以上の膨大な時間がかかりますのでご注意下さい。時間がかかり過ぎると見込まれる場合は、手動処理で行うかまたは処理そのものを断念してください。

と注意が表示されていますが、空白を入力する対象のセルが数百万以上となると処理を完了するまではきわめて時間がかかります。場合によっては何日、何か月、何年以上あるいは何十年でも処理が不可能であるケースもあり得ます。処理を実際実行して、あまり時間がかかるようであるならば、「Esc」キーを押して処理を中止し、手動で入力を試みるなり、あるいは処理そのものを断念してください。

また、データーが入力されていない「入力シート」のセルを「印刷フォーム」シートで呼び出した場合、呼び出した「印刷フォーム」シートのセルには「0」の値が表示されますが、データーが入力されていない「入力シート」のセルに「空白」を入力すると、そのセルを「印刷フォーム」シートで呼び出した場合、呼び出した「印刷フォーム」シートのセルは「空白」となり「0」の値は表示されません。例えば上で実行した「選択入力シート選択領域空白埋込処理」で、処理実行前の「印刷フォーム」シートである「**進学用調査書印刷フォーム**」の状況は図 F6565 のようでしたが、処理実行後の状況は図 F6566 のようなります。とくに、□内のセルの表示の違いを比較してください。

図 F6565

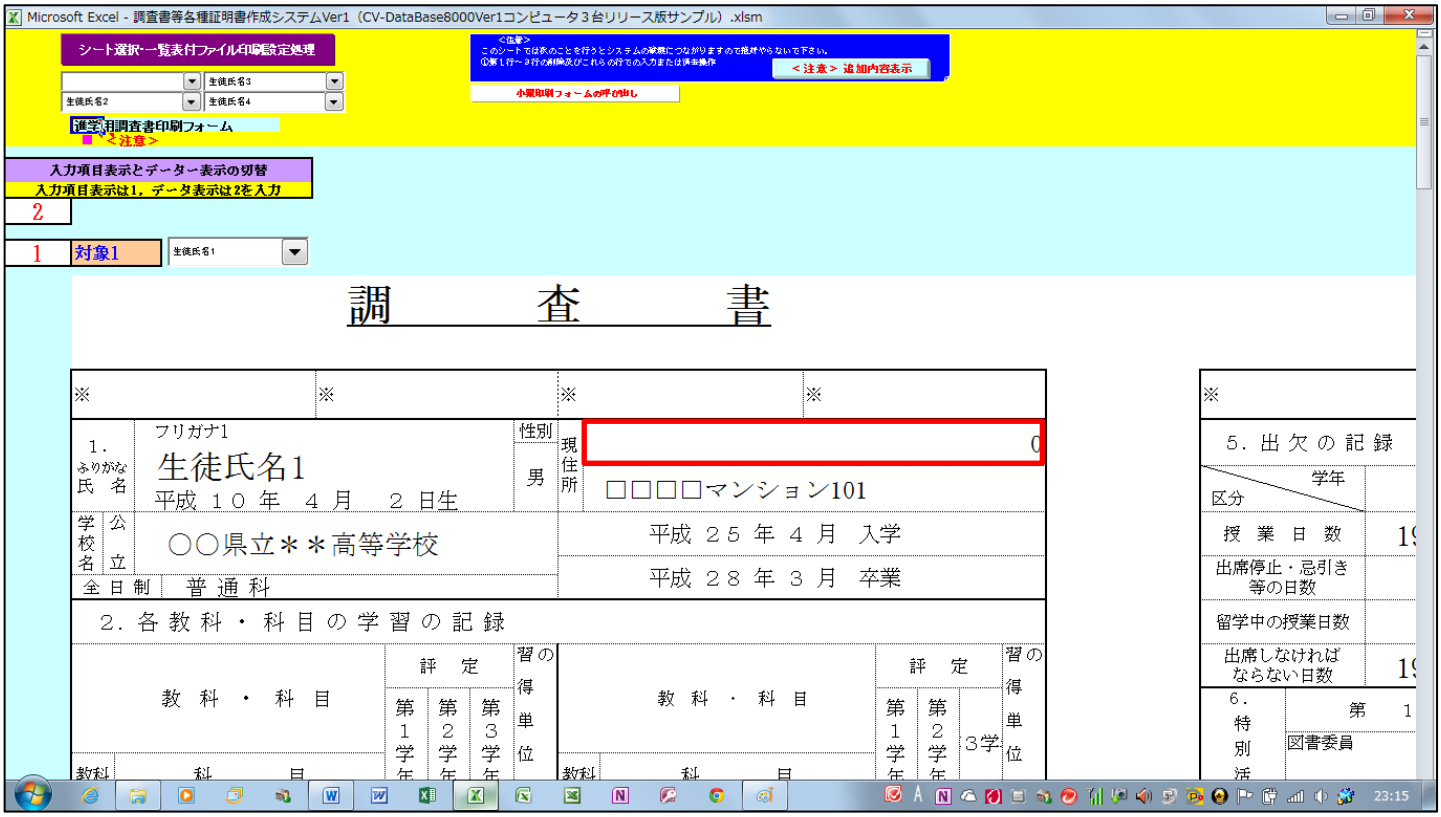


図 F6566

B ユーザーフォーム選択入力シート選択領域空白埋込処理上のコマンドボタンの機能

次の図 F6567 はユーザーフォーム選択入力シート選択領域空白埋込処理の画面ですが、図 F6567 の□でと□で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

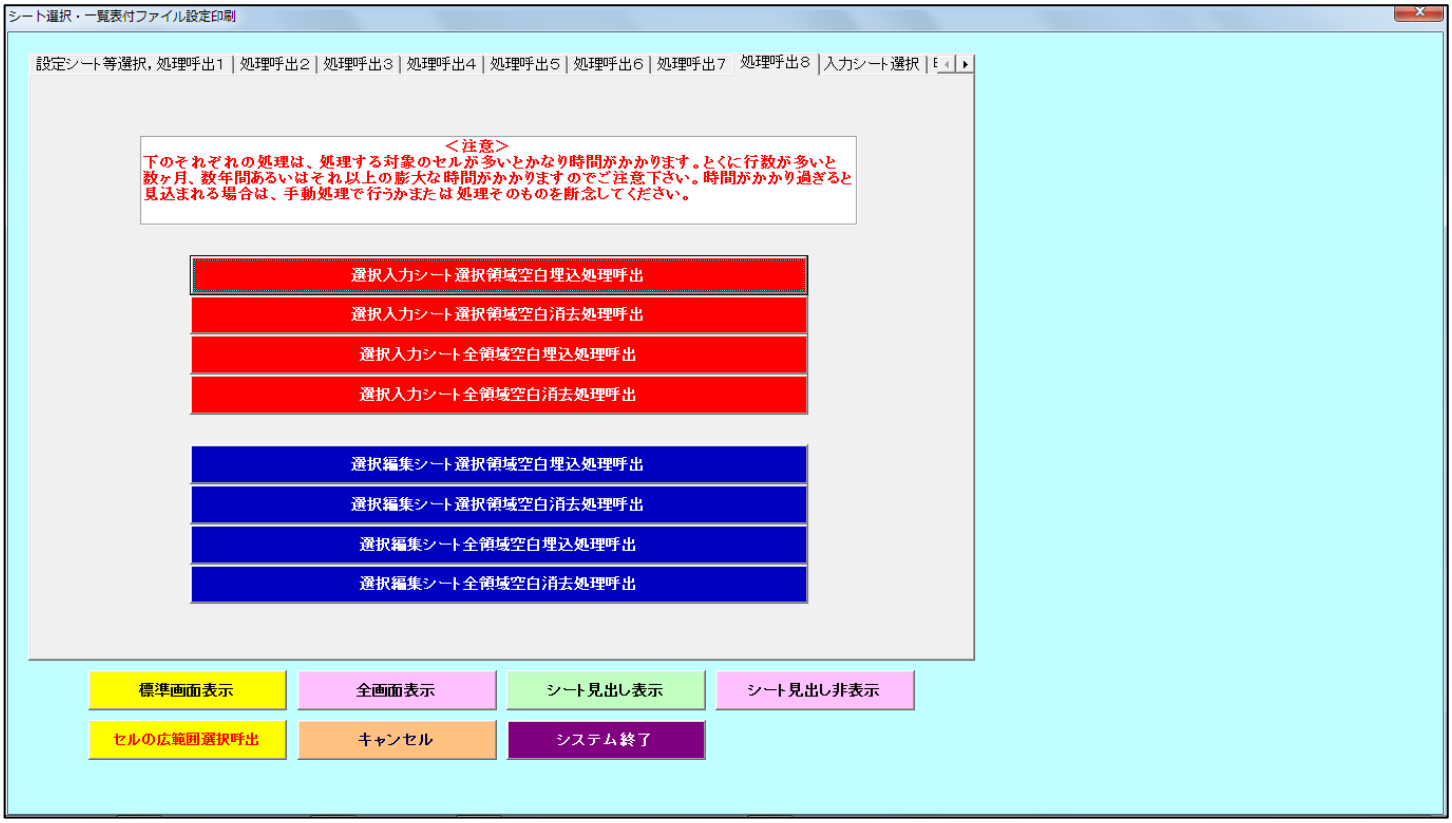
図 F6567

まず　　で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6568 の画面が表示されます。

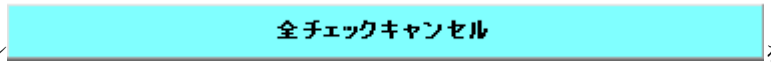
図 F6568

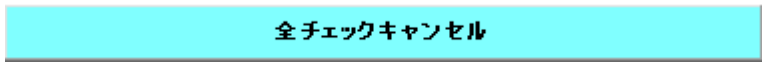


次に□で囲まれたコマンドボタンについて説明いたします。

○コマンドボタン 全シート選択 をクリックすると次の図 F6569 のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

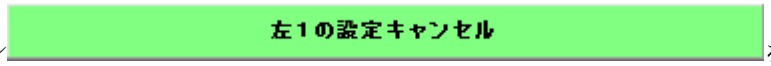
図 F6569

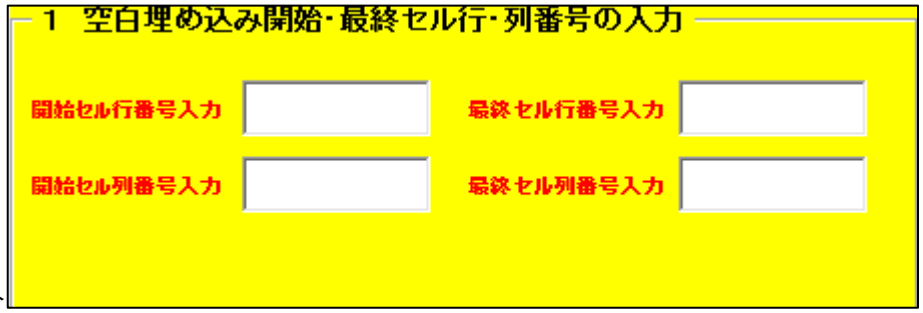
○コマンドボタン 

をクリックすると全てのチェックボックスにチェックが入ります。例えば、上の図 F6569 の状況からコマンドボタン 

をクリックすると次の図 F6570 のように全てのチェックボックスのチェックが外れます。

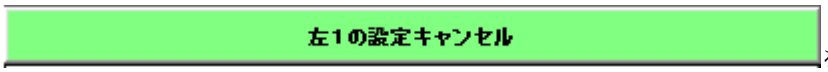
図 F6570

○コマンドボタン 

をクリックするとテキスト入力部分 

の入力値がクリアーされます。

例えば、次の図 F6571 の状況からコマンドボタン



をクリックすると、テキストボックスの入力値がクリアーされてその次の図 F6572 のようになります。

図 F6571

図 F6572

○コマンドボタン 空白埋込処理開始 をクリックすると上で既に説明した「ユーザーフォーム選択入力シート選択領域空白埋込処理の機能」のように「選択入力シート選択領域空白埋込処理」が実行されます。

(2) コマンドボタン選択入力シート選択領空白消去処理呼出の機能：

次の図 F6573 はユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出８の画面ですが、図 F6573 のコマンドボタン

選択入力シート選択領域空白消去処理呼出

をクリックすると，ユーザーフォーム「選択入力シート選択領空白消去処理」が呼び出され、その次の図 F6574 の画面になります。

図 F6573

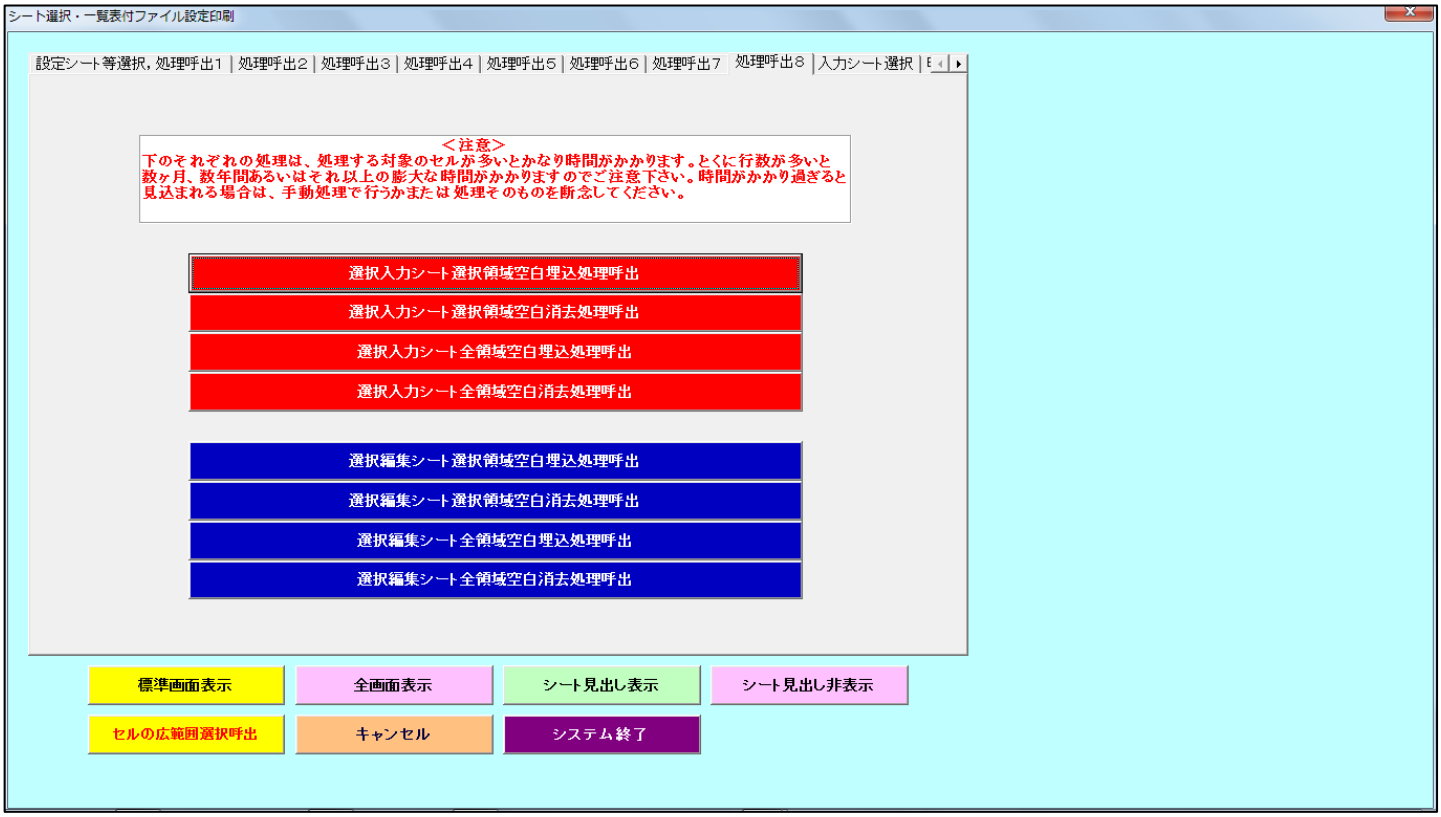
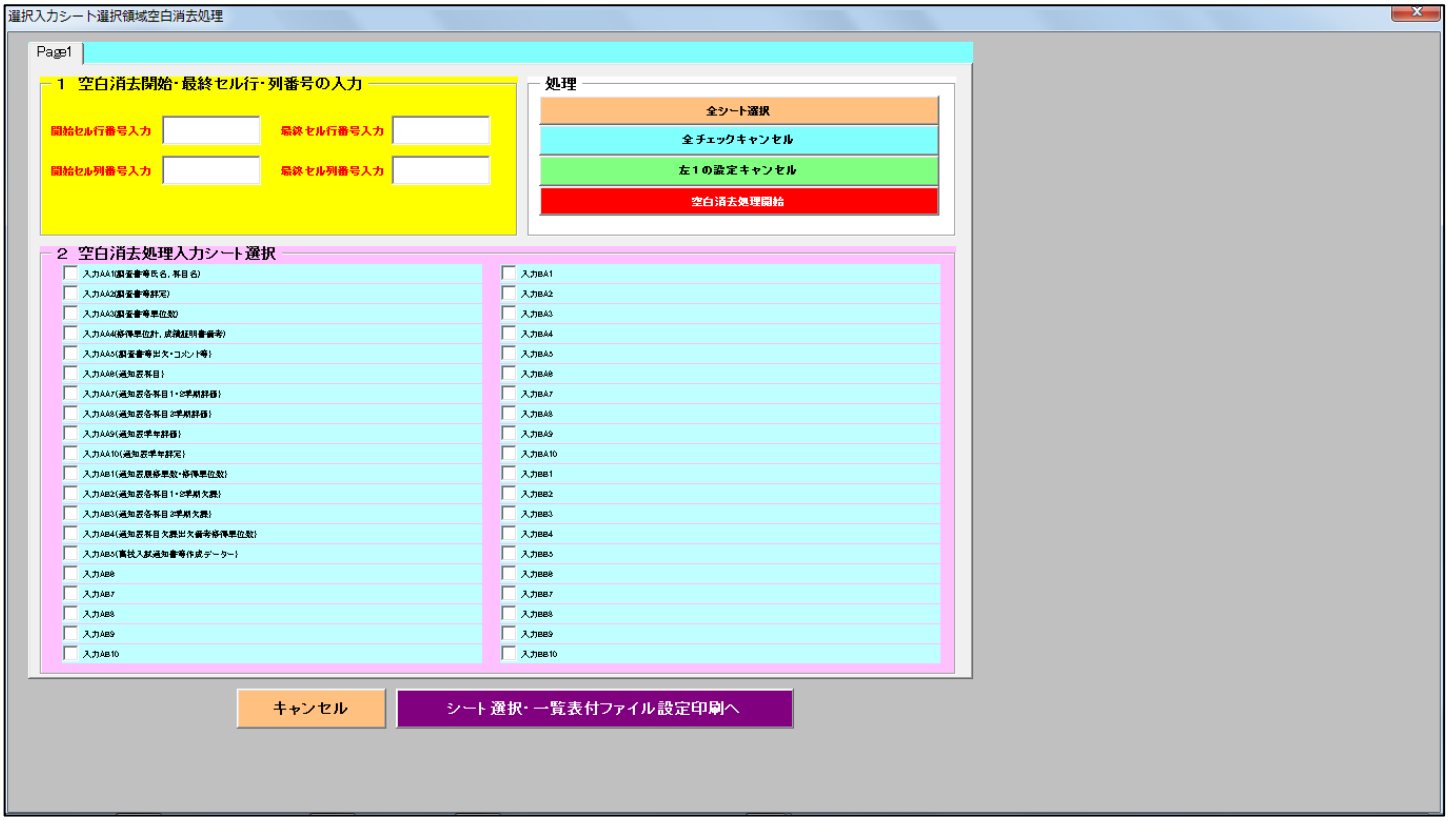


図 F6574

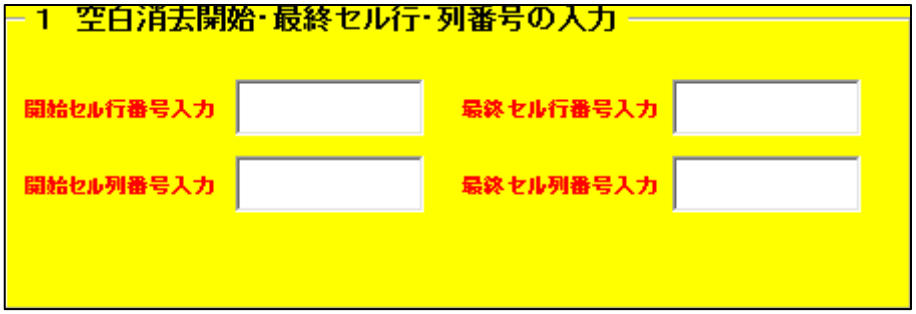


A ユーザーフォーム選択入力シート選択領空白消去処理の機能

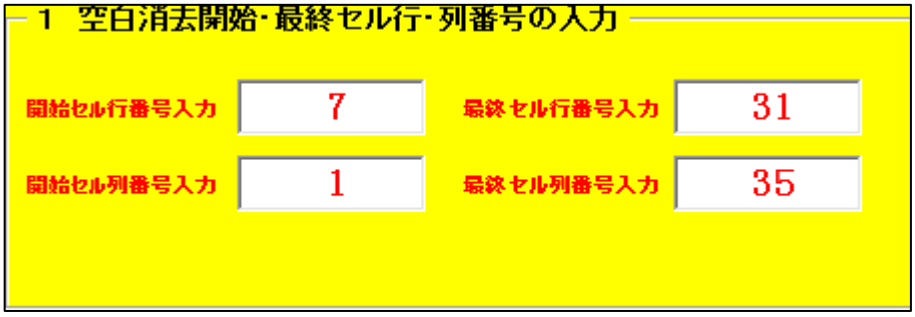
ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

チェックボックスにチェックを入れて選択した「入力シート」の表部分の，選択したセル範囲で空白データーが入力されているセルに対して，空白を消去する機能があります。

例えば、上の図 F6574 の画面の



に



のように空白を消去する範囲を入力し、そして、空白を消去する対象のシートのチェックボックス

と

☐ 入力AB5(高校入試通知書等作成データー)にチェックを入れて、

☑ 入力AA5(調査書等出欠・コメント等)および

☑ 入力AB5(高校入試通知書等作成データー)とし、

次の図 F6575のように設定した後、図 F6575のコマンドボタン

空白消去処理開始をクリックすると「選択入力シート選択領空白消去処理」が開始され、途中図 F6576の画面が表示た後、更に図 F6577の画面が表示されたら「選択入力シート選択領空白消去処理」は完了します。この処理を実行する前の入力シート「入力 AA5（調査書等出欠・コメント等)」、「入力 AB5（高校入試通知書等作成データー)」の状況はそれぞれ図 F6578, 図 6579のようになっていましたが、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6580, 図 6581のようになります。

図 F6575

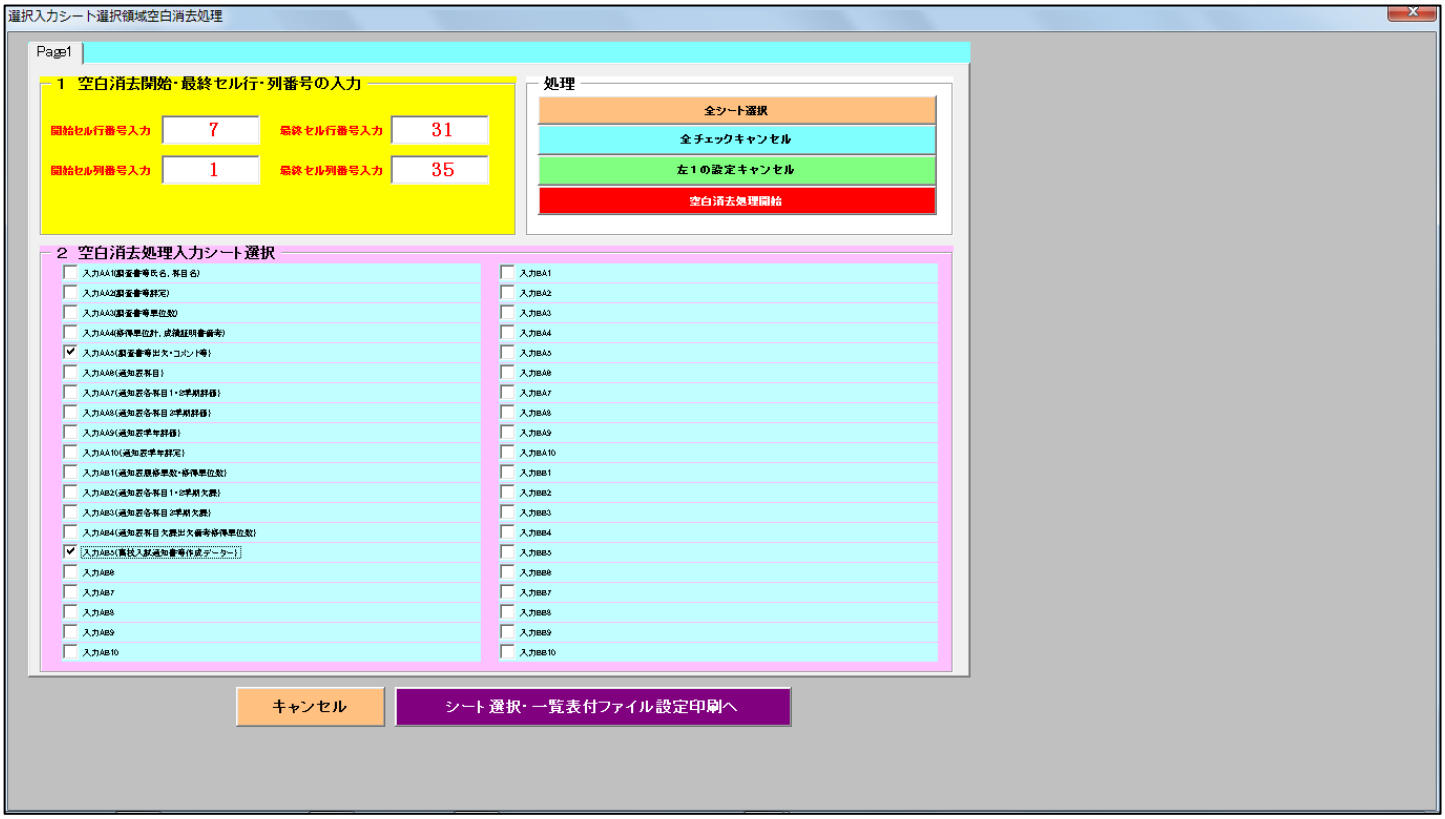


図 F6576

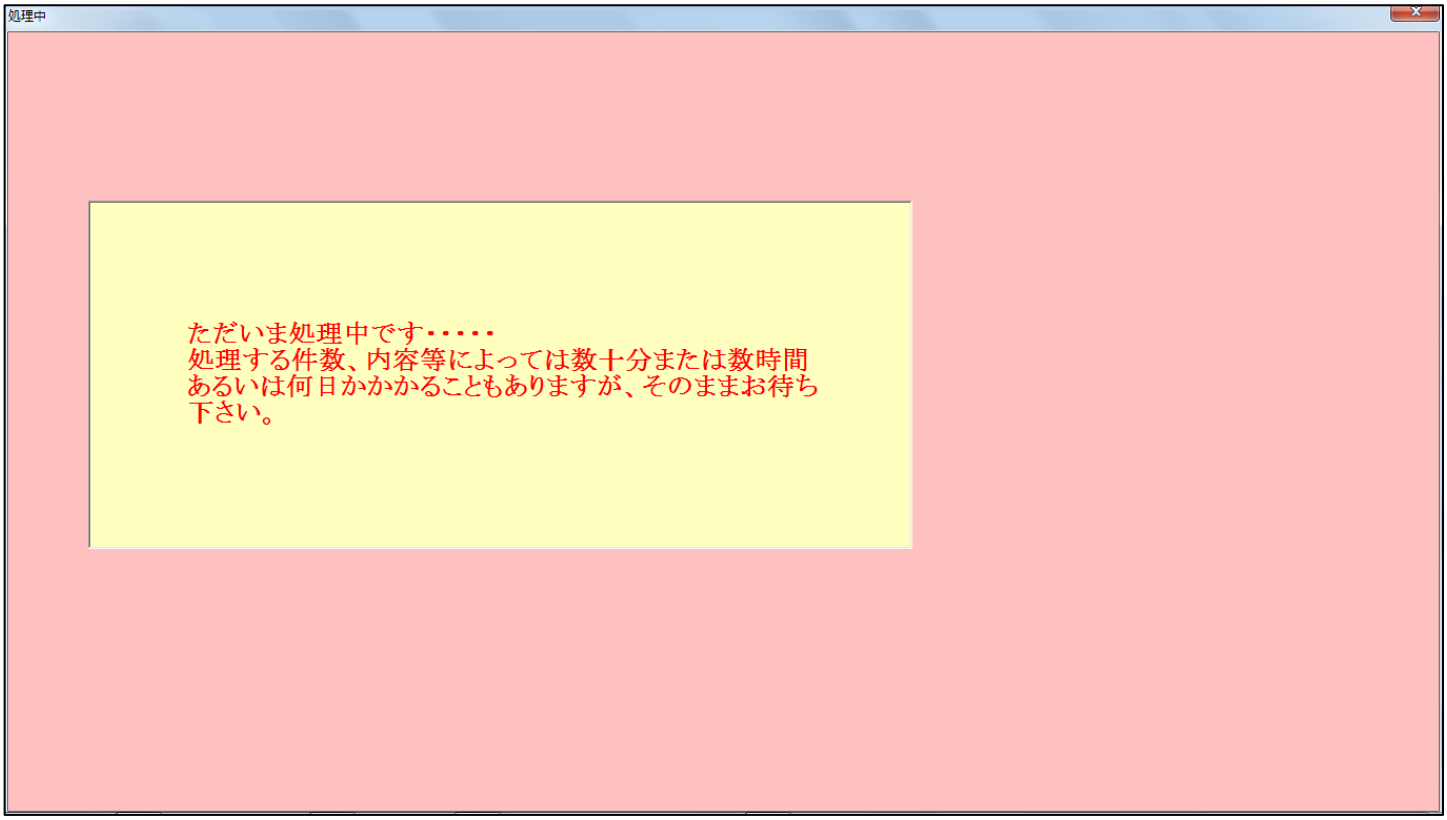


図 F6577

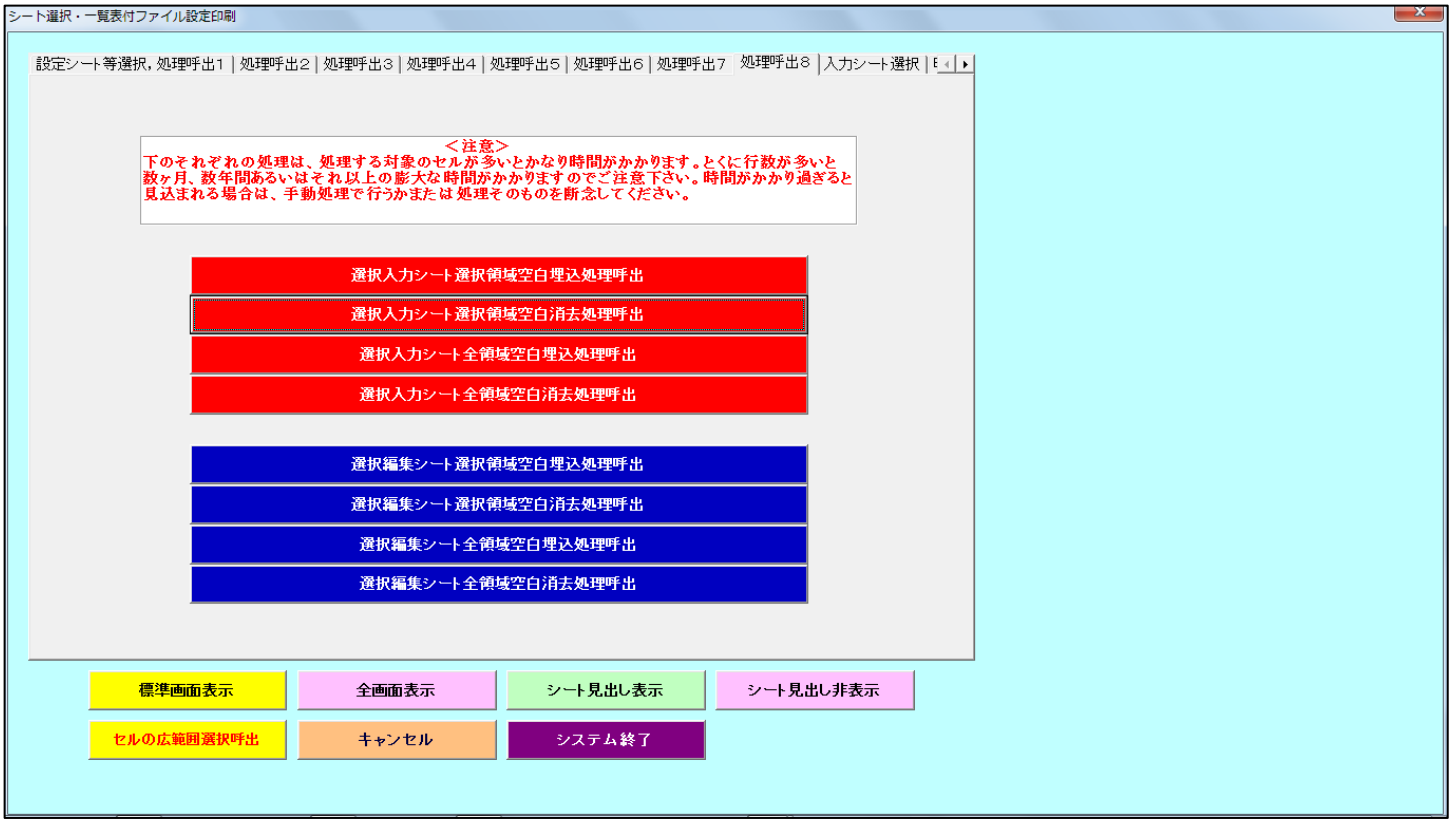


図 F6578

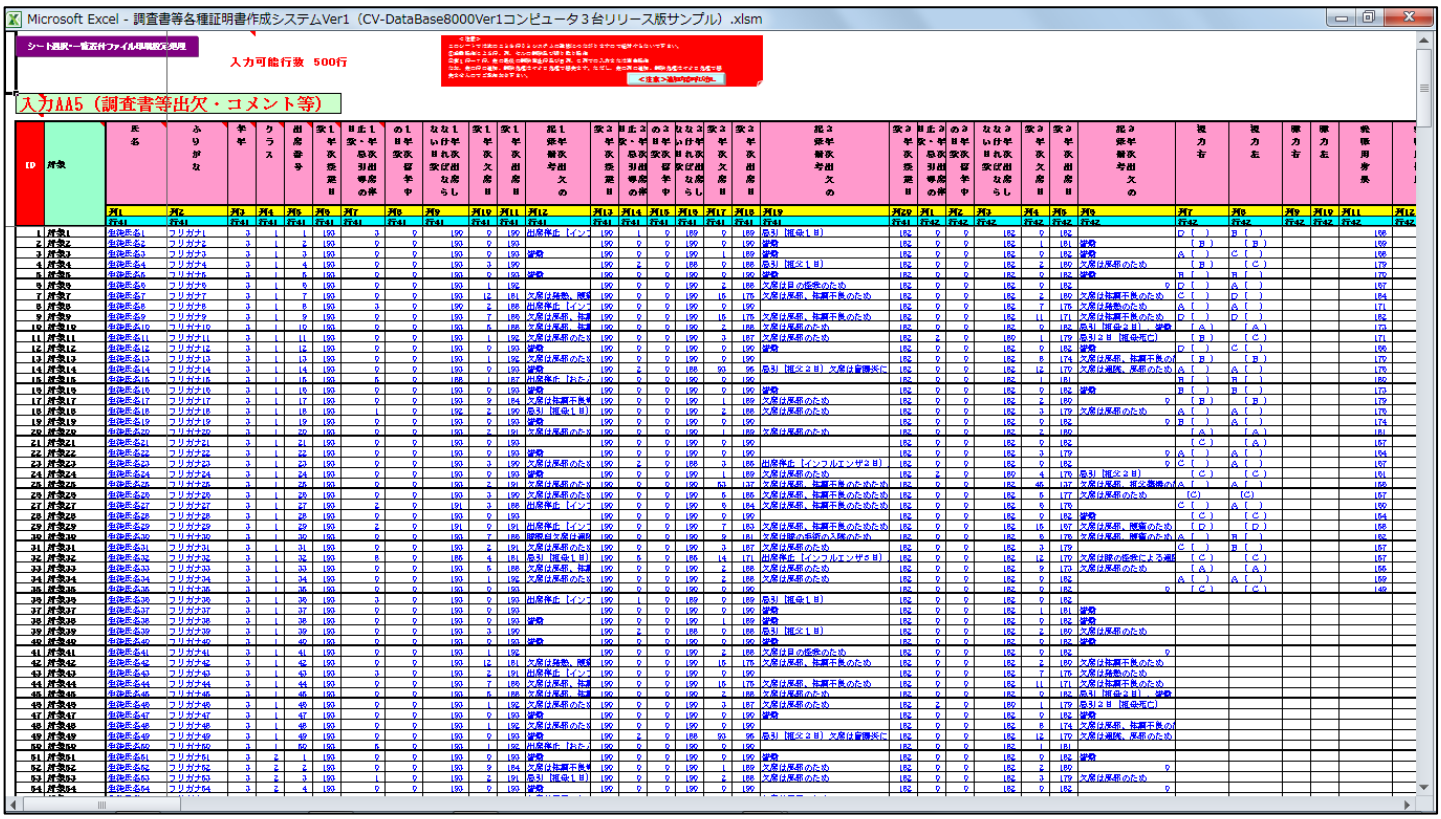


図 F6579

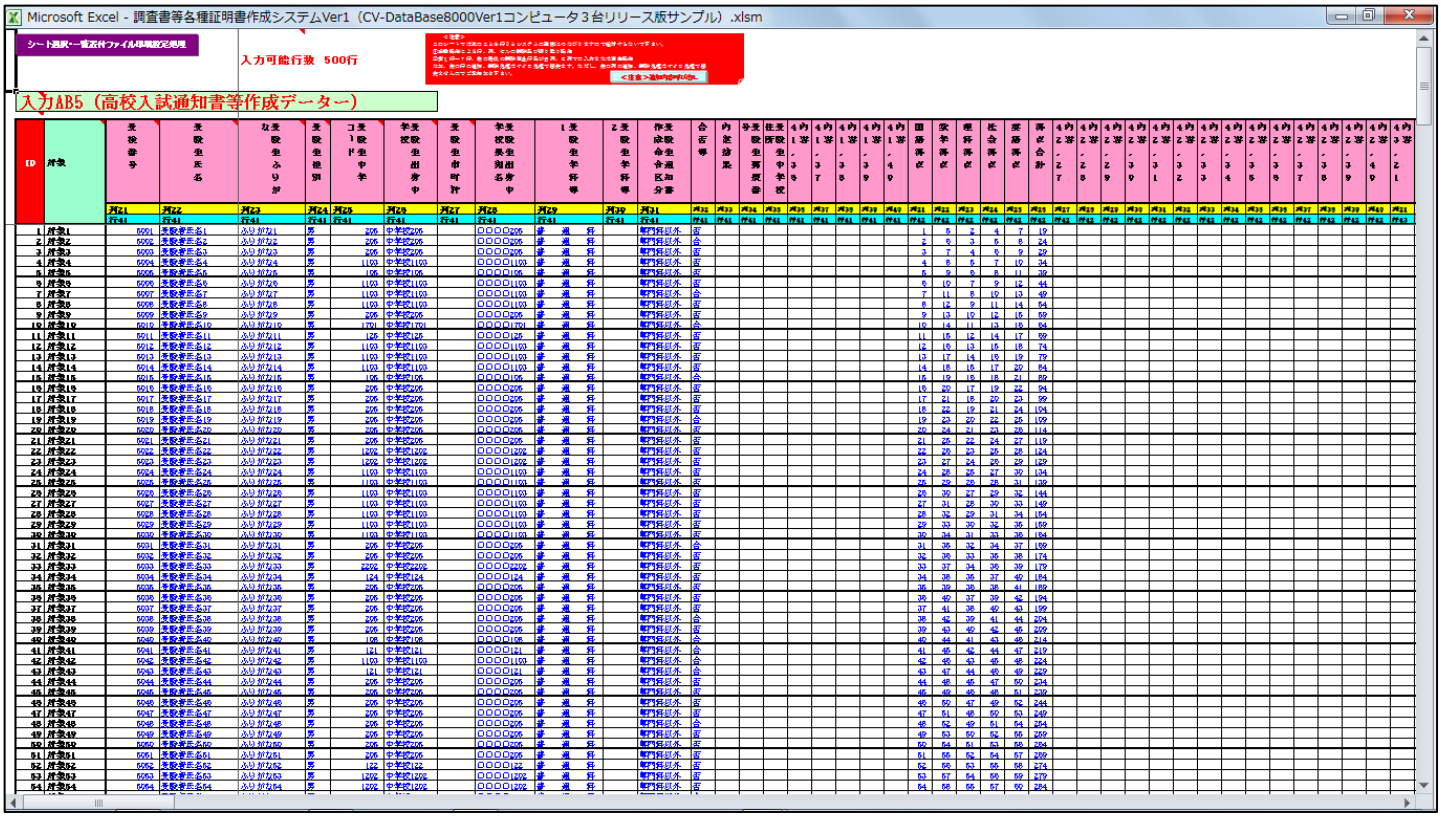


図 F6580

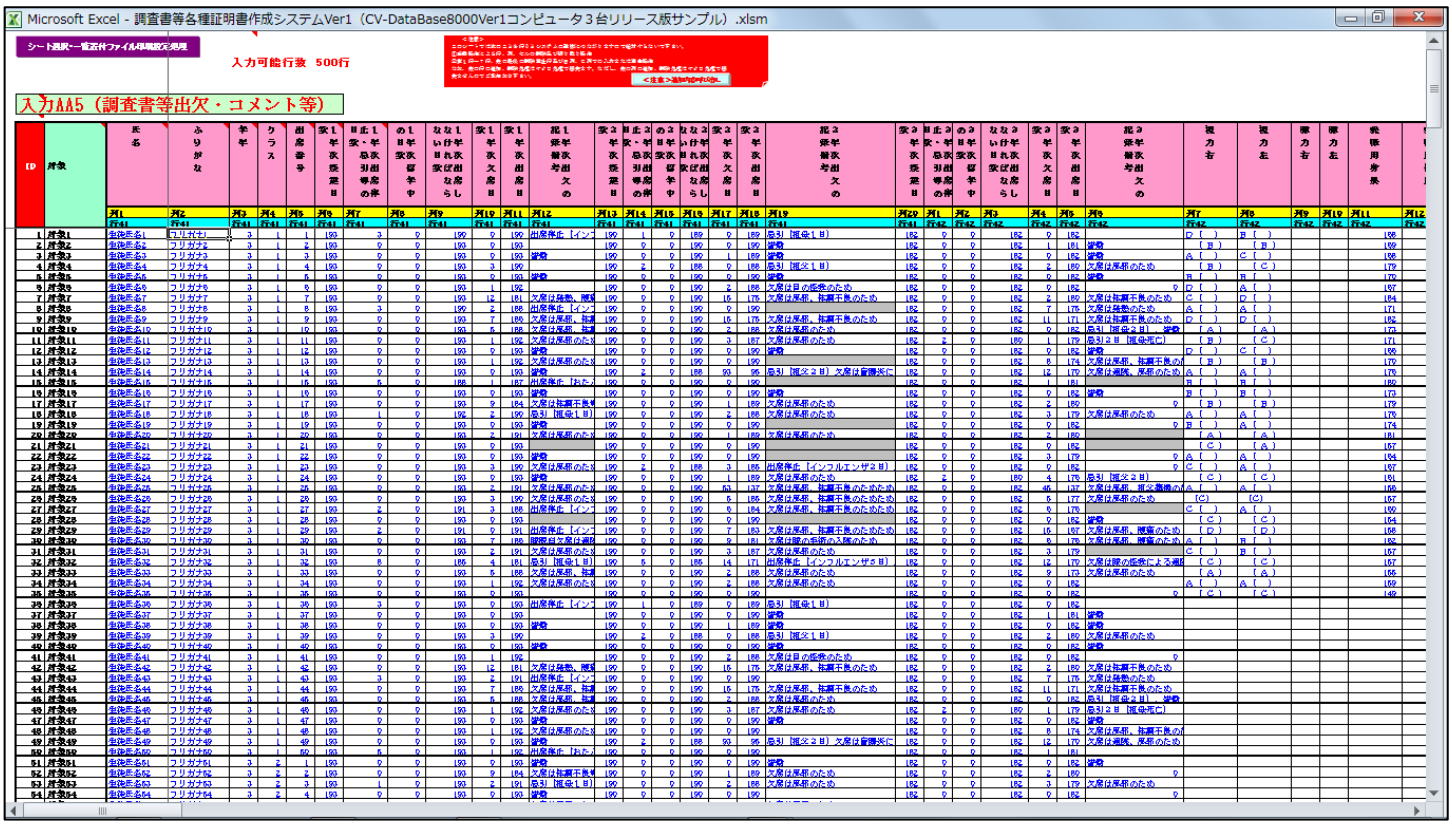
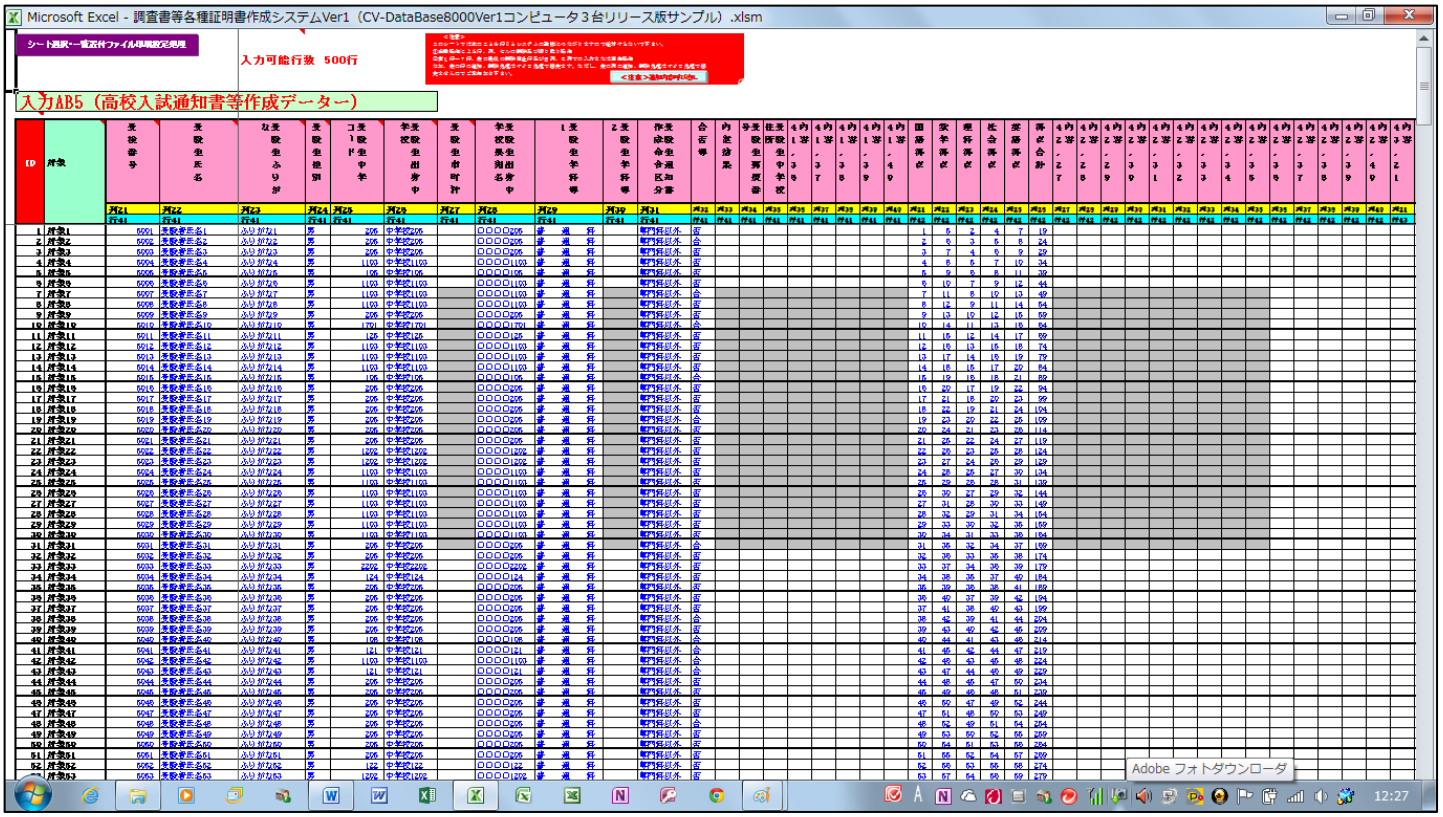


図 F6581



なお、特にご注意いただきたいのは、図 F6573 に

＜注意＞
下のそれぞれの処理は、処理する対象のセルが多いとかなり時間がかかります。とくに行数が多いと数ヶ月、数年間あるいはそれ以上の膨大な時間がかかりますのでご注意下さい。時間がかかり過ぎると見込まれる場合は、手動処理で行うかまたは処理そのものを断念してください。

と注意が表示されていますが、空白を消去する対象のセルが数百万以上となると処理を完了するまではきわめて時間がかかります。場合によっては何日、何か月、何年以上あるいは何十年でも処理が不可能であるケースもあり得ます。処理を実際実行して、あまり時間がかかるようであるならば、「Esc」キーを押して処理を中止し、手動で入力を試みるなり、あるいは処理そのものを断念してください。

また、空白データーが入力されいる「入力シート」のセルを「印刷フォーム」シートで呼び出した場合、呼び出した「印刷フォーム」シートのセルには空白が表示されますが、空白データーが入力されている「入力シート」のセルの「空白」を消去すると、そのセルを「印刷フォーム」シートで呼び出した場合、呼び出した「印刷フォーム」シートのセルには「0」の値は表示されてしまいます。例えば「選択入力シート選択領空白消去処理」で、仮に空白を消去する対象のシートである「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」を選択し、データーの状況が下の図 F6582 のようになっていたものが処理実行後は図 F6583 のようになったとします。処理実行前の「印刷フォーム」シートである「**就職用調査書印刷フォーム**」の状況は図 F6584 のようでしたが、処理実行後の状況は図 F6585 のようなります。とくに、□内のセルの表示の違いを比較してください。なお、□内のセルは図 F6582 または図 F6583 の□内のセルのデーターを呼び出しています。

図 F6582

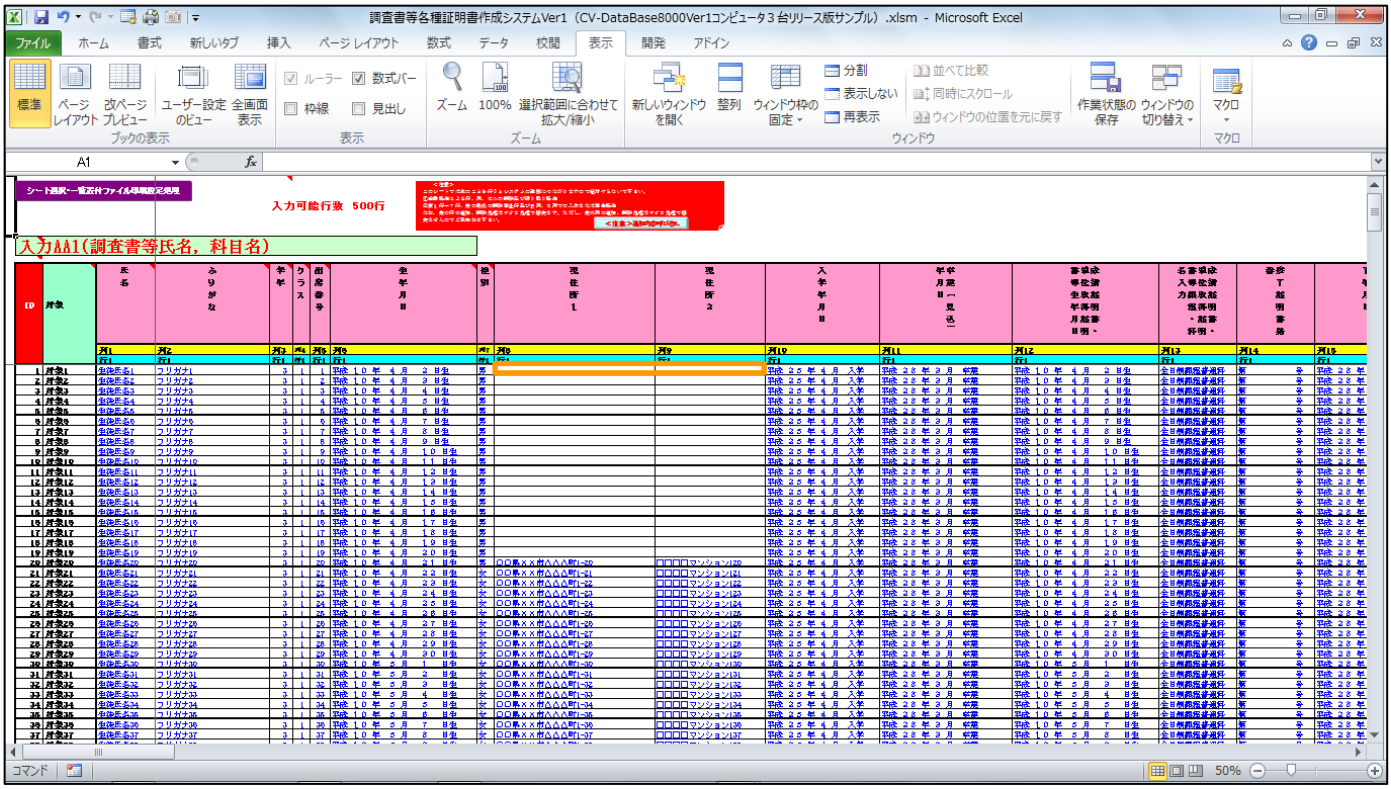


図 F6583

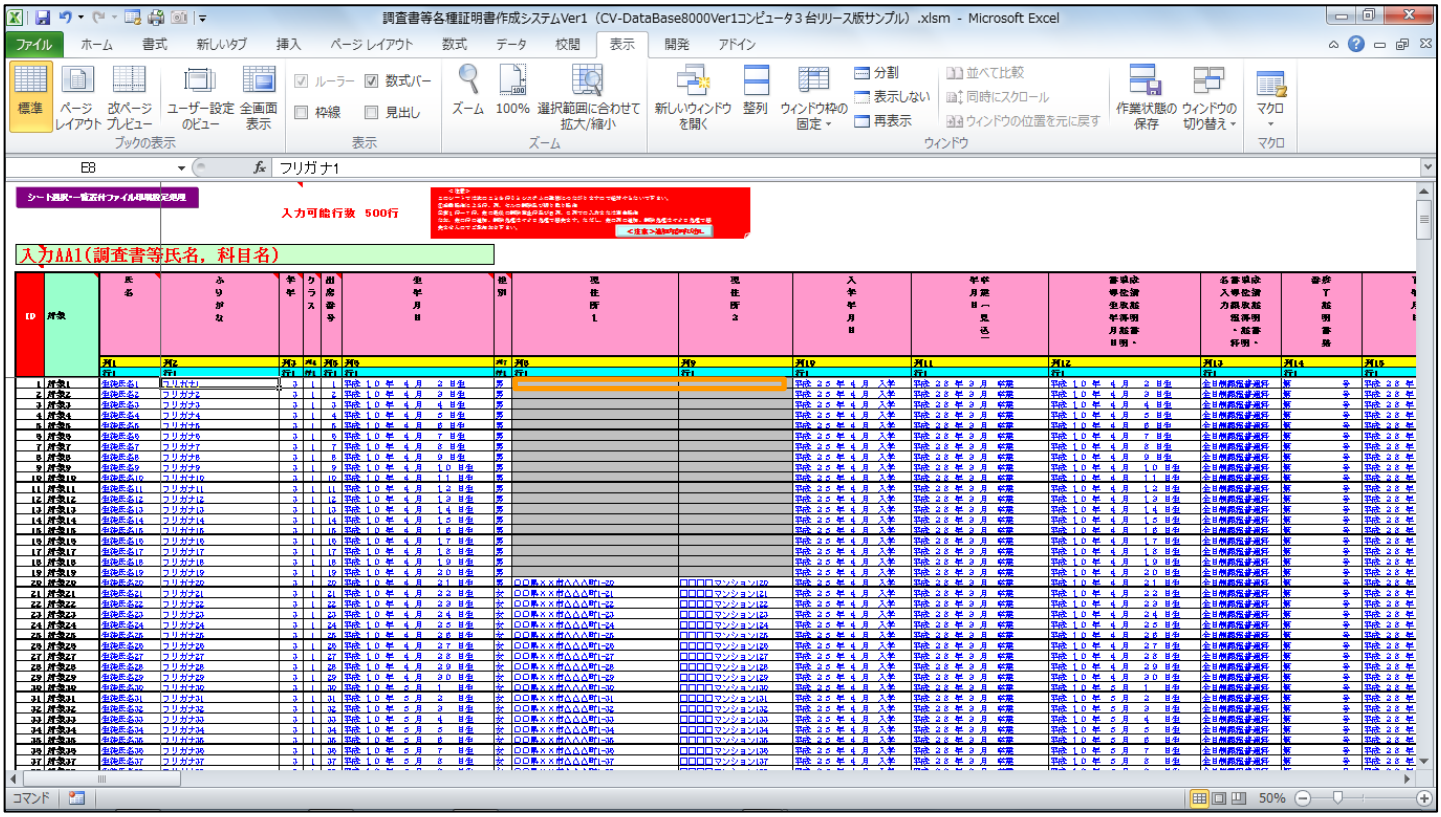


図 F6584

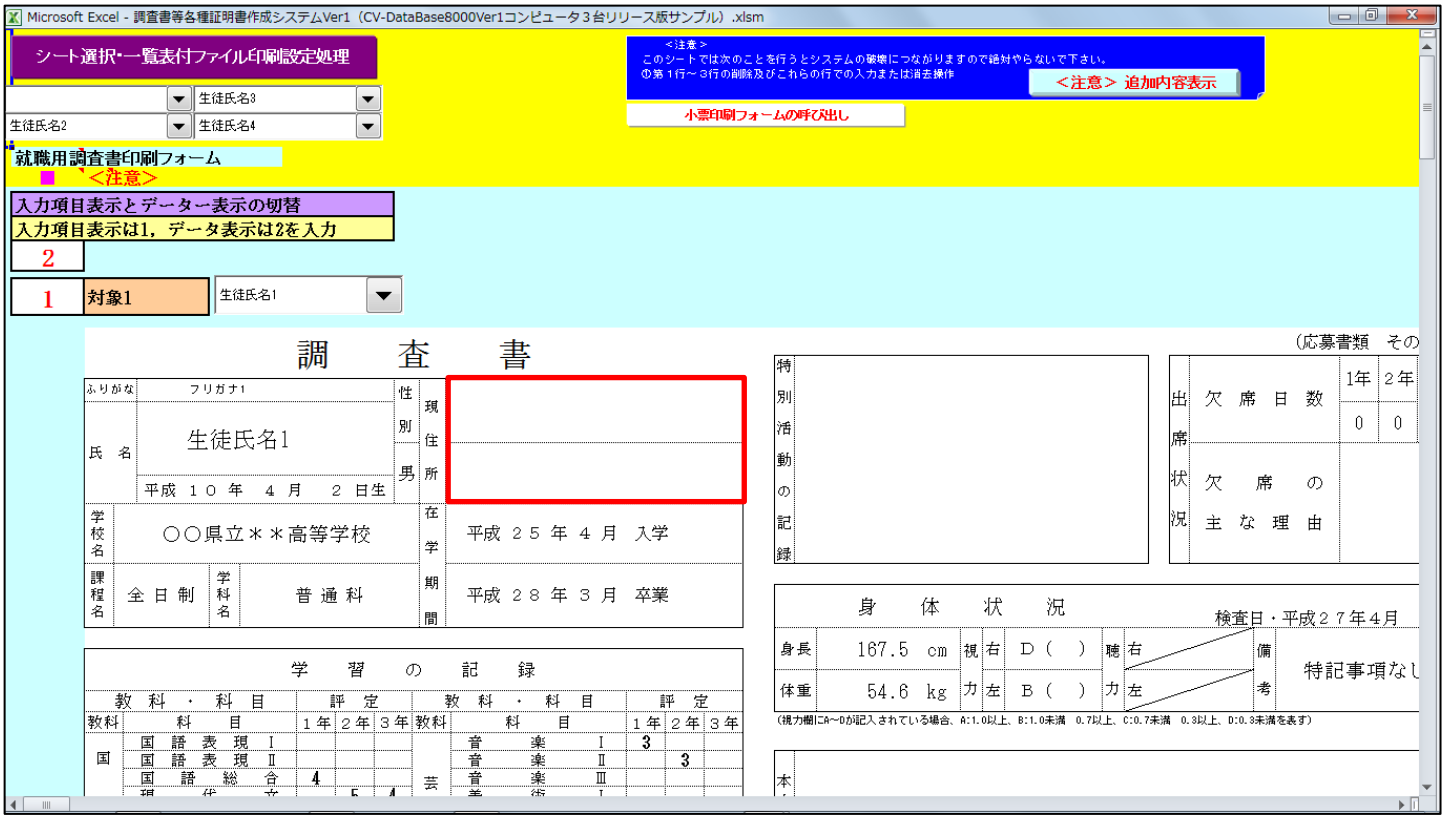
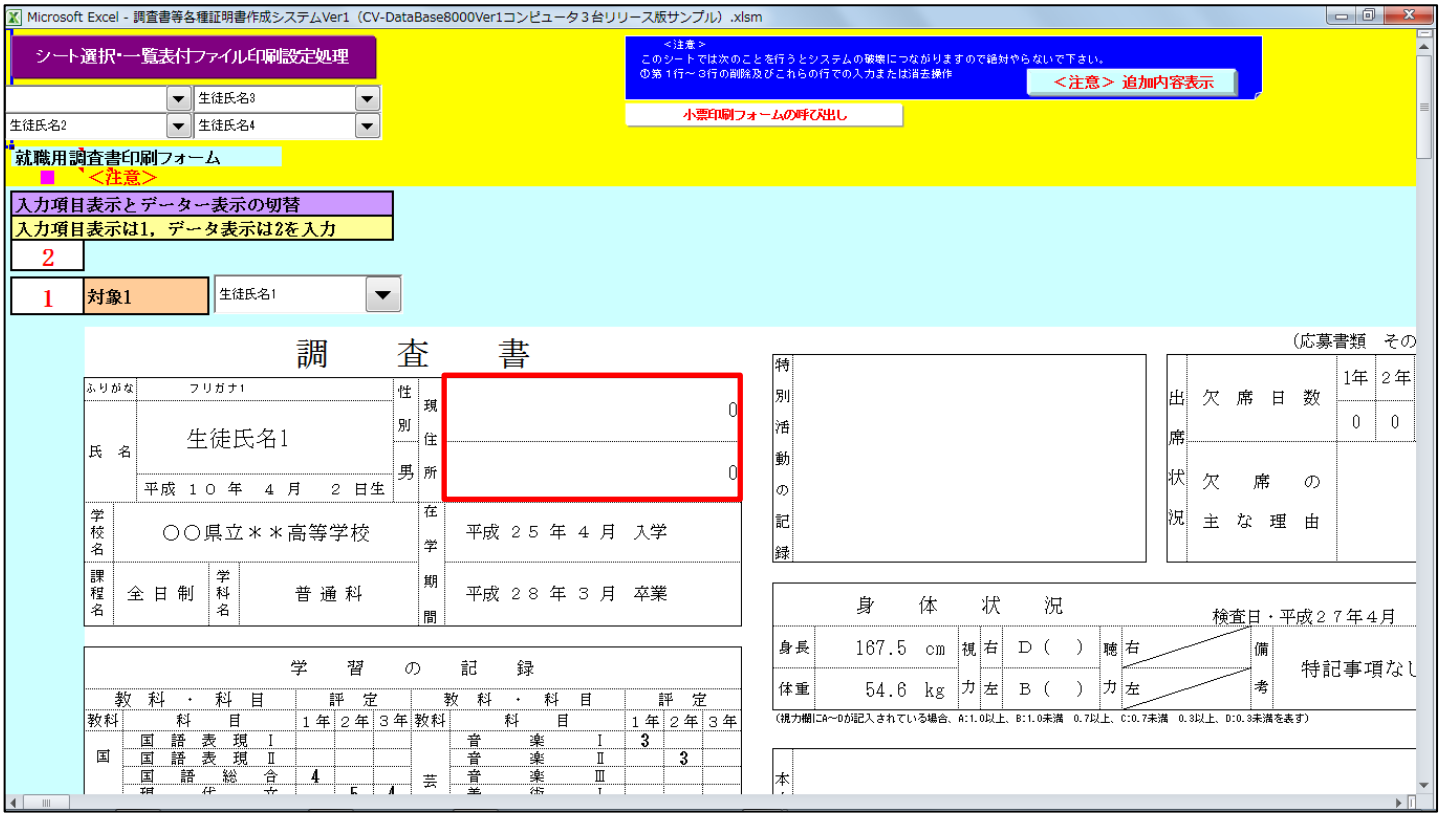


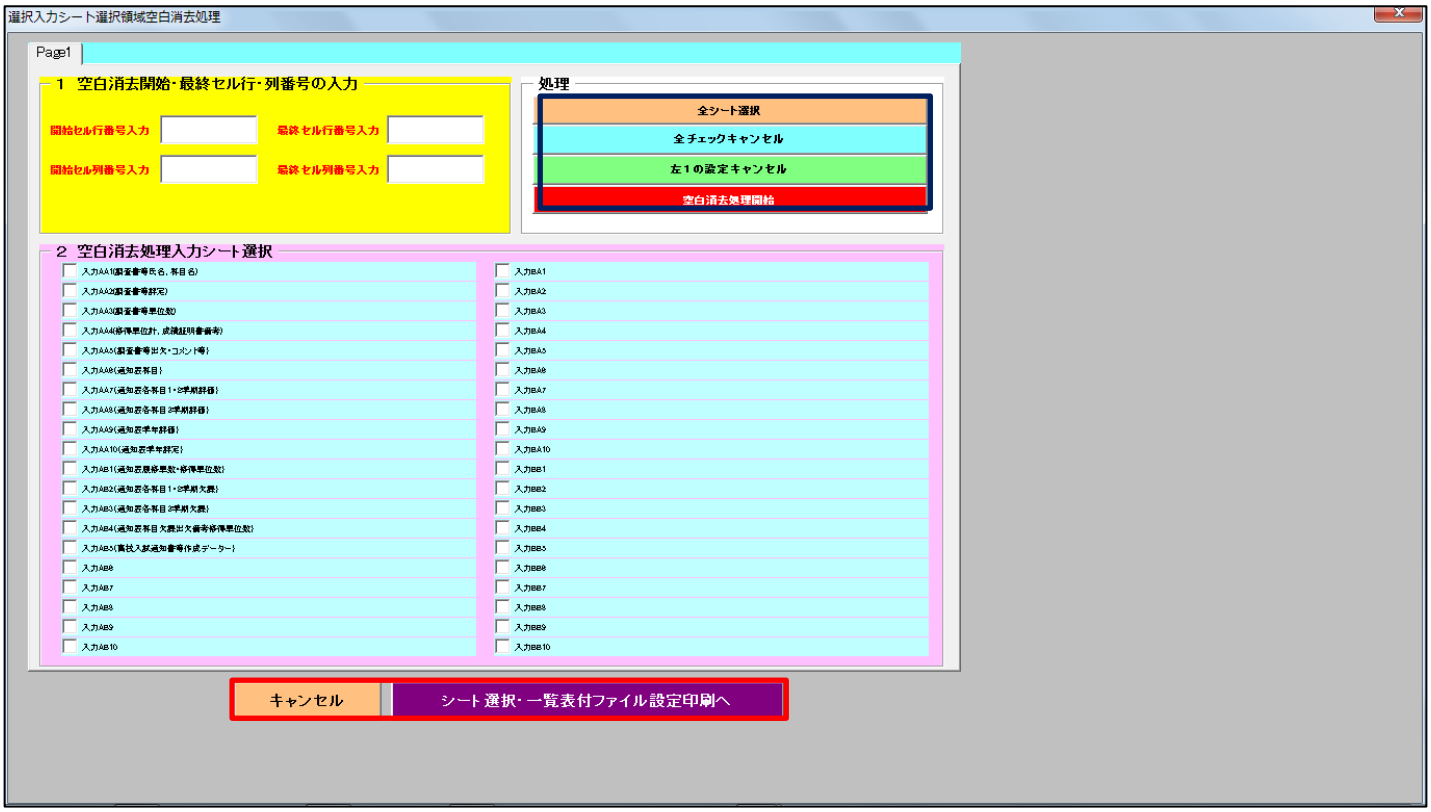
図 F6585



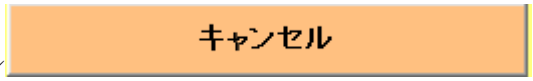
B ユーザーフォーム選択入力シート選択領空白消去処理上のコマンドボタンの機能

次の図 F6586 はユーザーフォーム選択入力シート選択領域空白埋込処理の画面ですが、図 F6586 の□でと□で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6586



まず [　　] で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

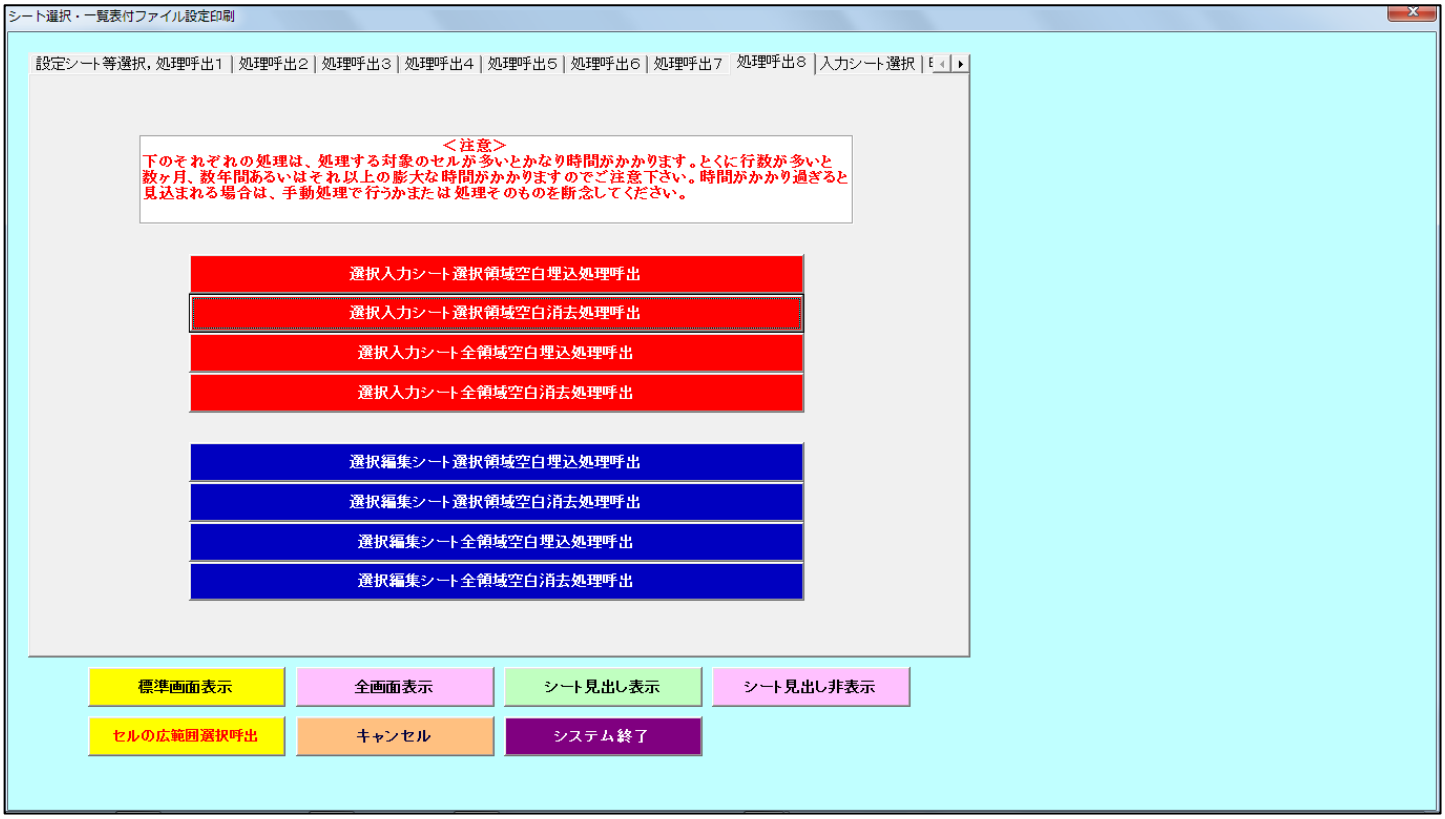
○コマンドボタン 

をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン

をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6587 の画面が表示されます。

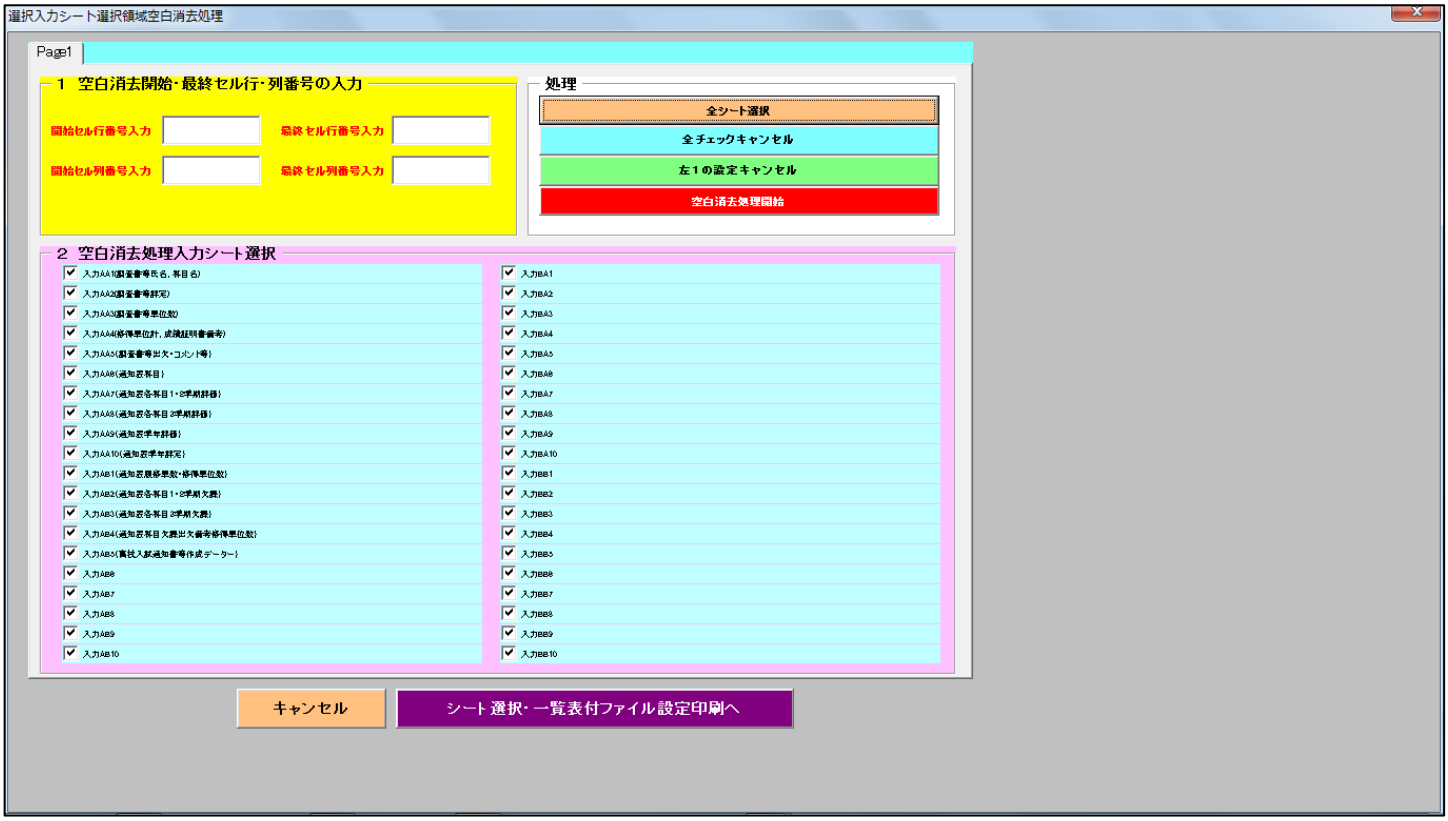
図 F6587

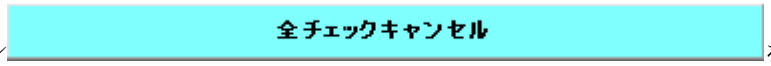


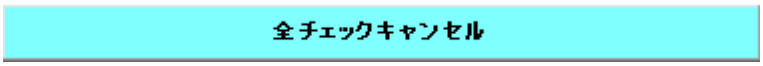
次に□で囲まれたコマンドボタンについて説明いたします。

○コマンドボタン[全シート選択]をクリックすると次の図 F6588のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

図 F6588

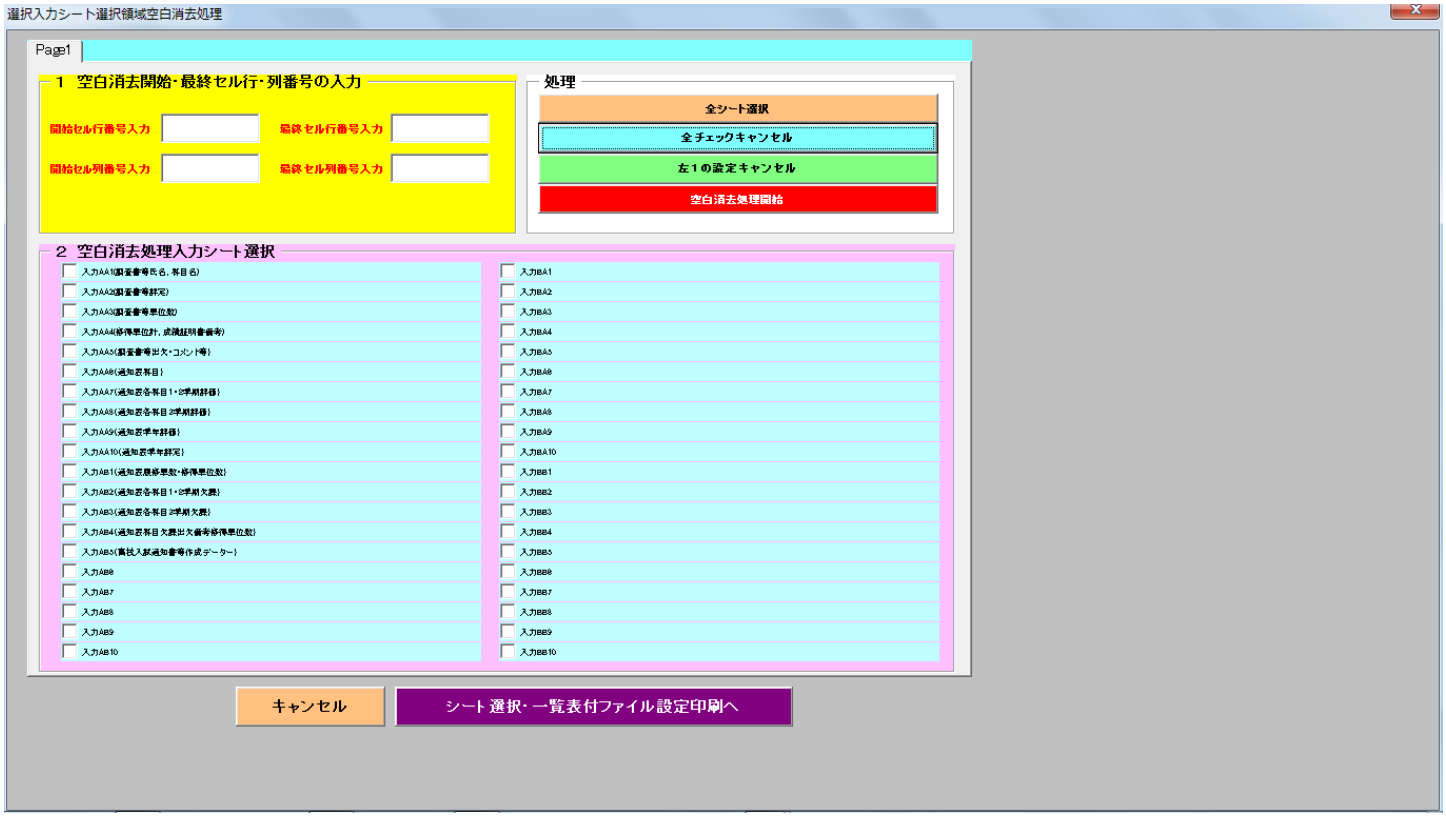


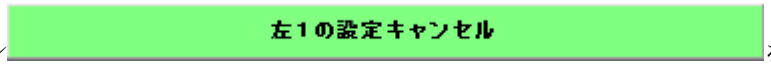
○コマンドボタン 

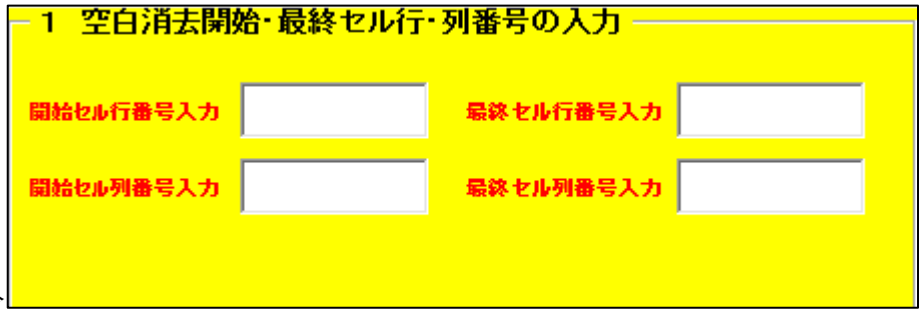
をクリックすると全てのチェックボックスにチェックが入ります。例えば、上の図 F6588 の状況からコマンドボタン 

をクリックすると次の図 F6589 のように全てのチェックボックスのチェックが外れます。

図 F6589

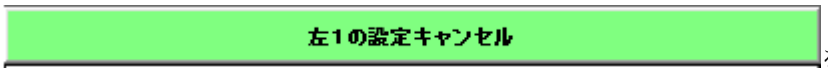


○コマンドボタン 

をクリックするとテキスト入力部分 

の入力値がクリアーされます。

例えば、次の図 F6590 の状況からコマンドボタン



をクリックすると、テキストボックスの入力値がクリアーされてその次の図 F6591 のようになります。

図 F6590

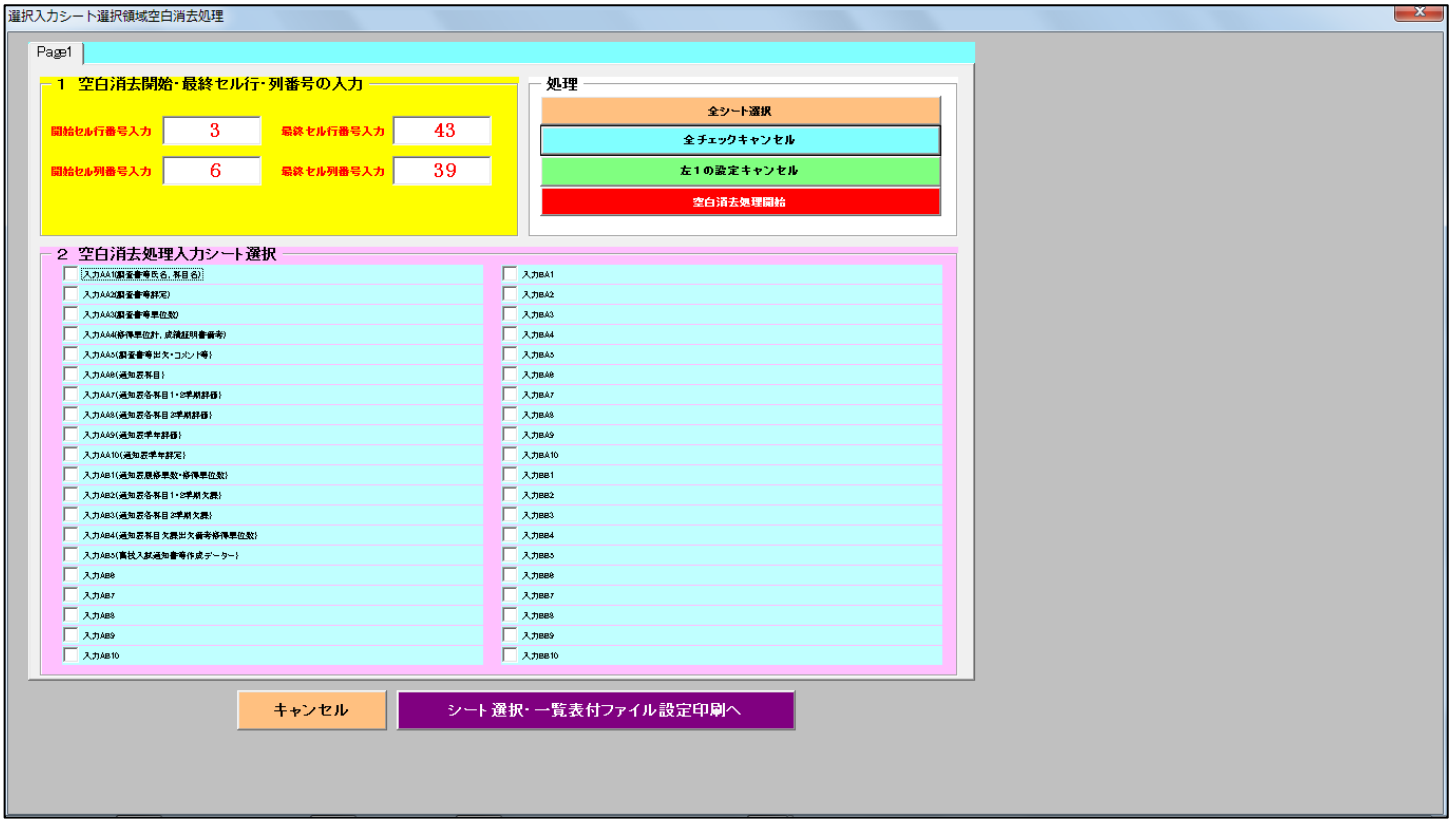
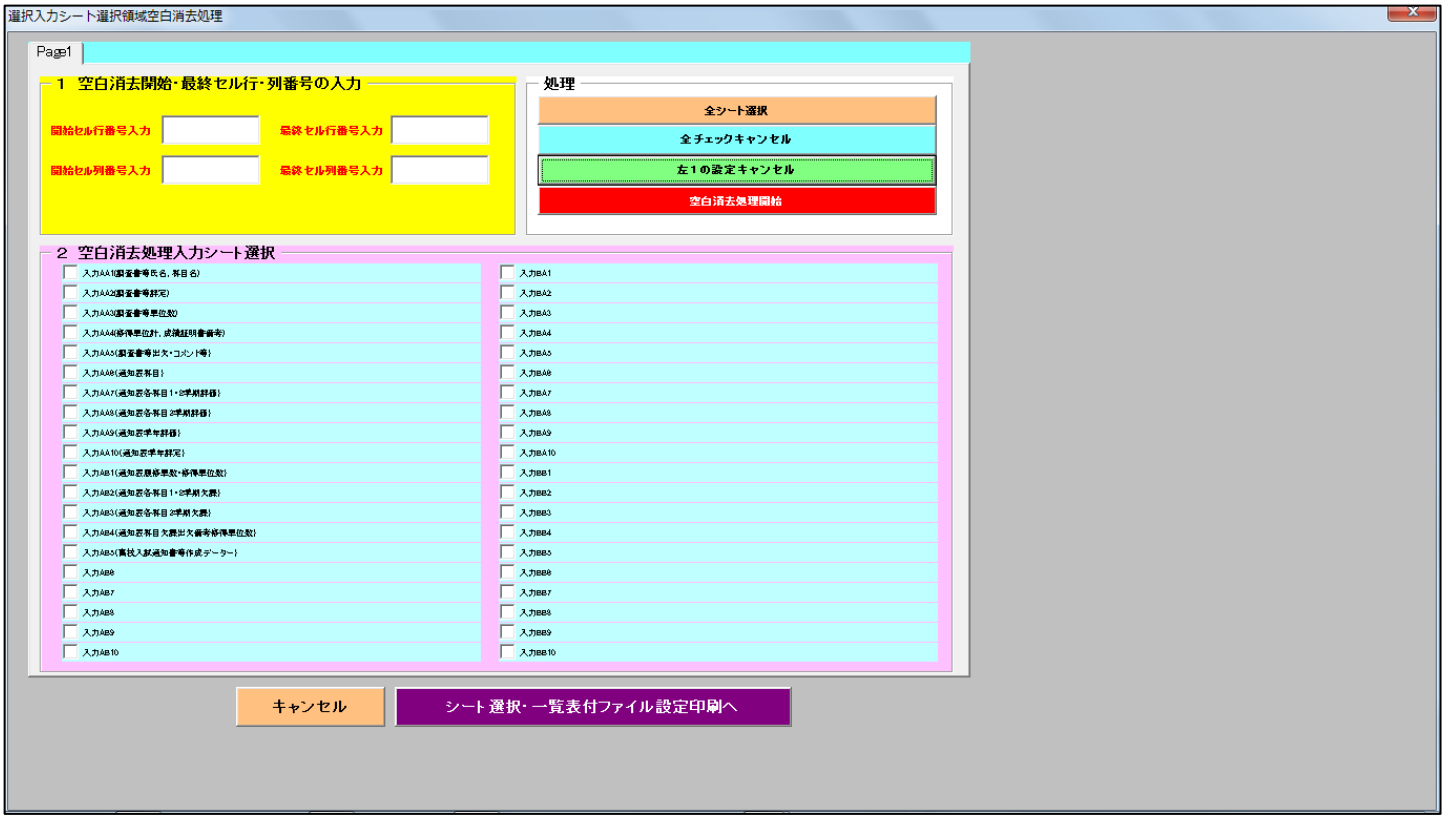


図 F6591



○コマンドボタン 空白埋込処理開始 をクリックすると上で既に説明した「ユーザーフォーム選択入力シート選択領空白消去処理の機能」のように「選択入力シート選択領空白消去処理」が実行されます。

(3) コマンドボタン選択入力シート全領域空白埋込処理呼出の機能：

次の図 F6592 はユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出８の画面ですが、図 F6592 のコマンドボタン

選択入力シート全領域空白埋込処理呼出 をクリックすると，ユーザーフォーム「選択入力シート全領域空白埋込処理」が呼び出され、その次の図 F6593 の画面になります。

図 F6592

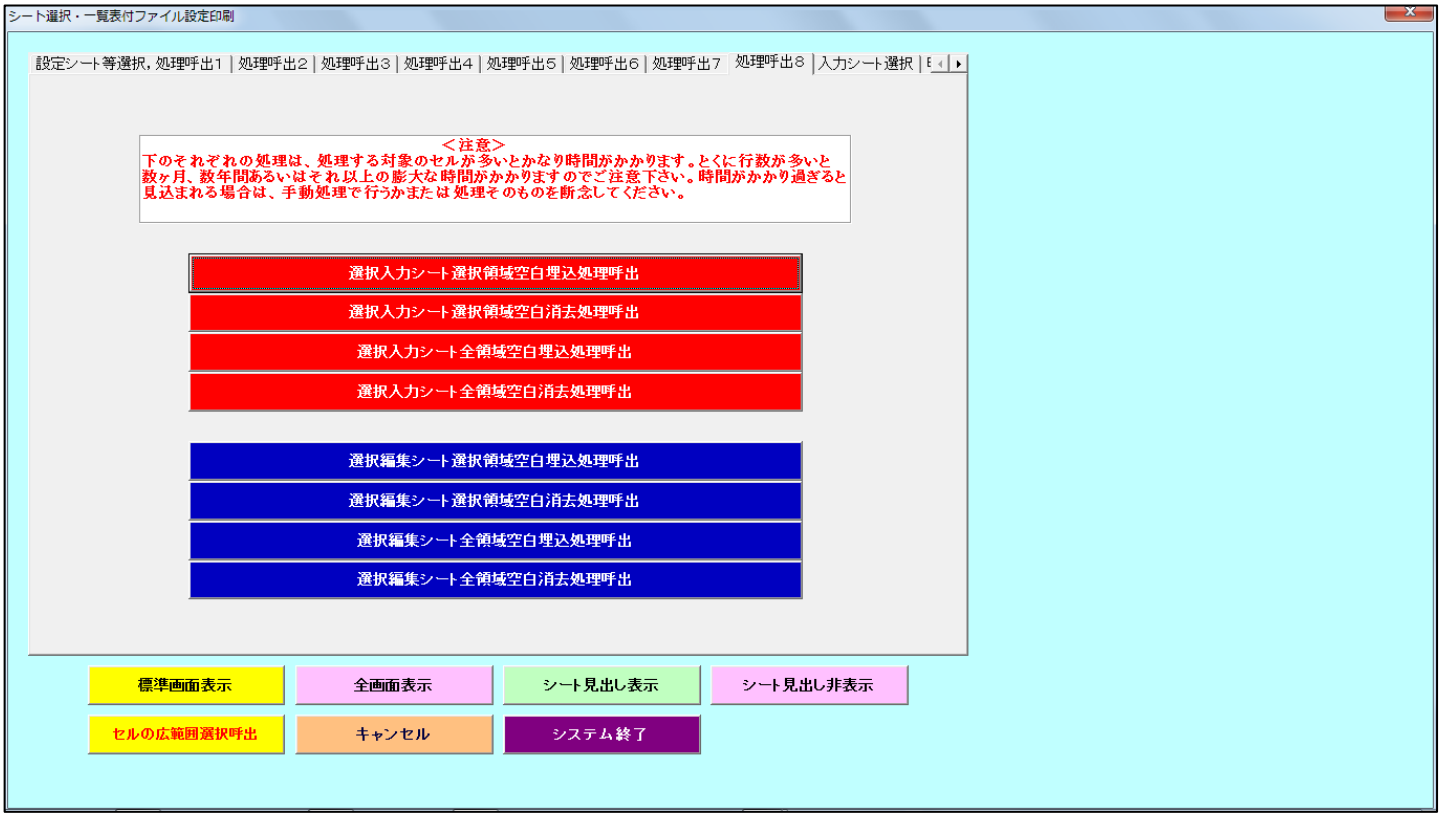
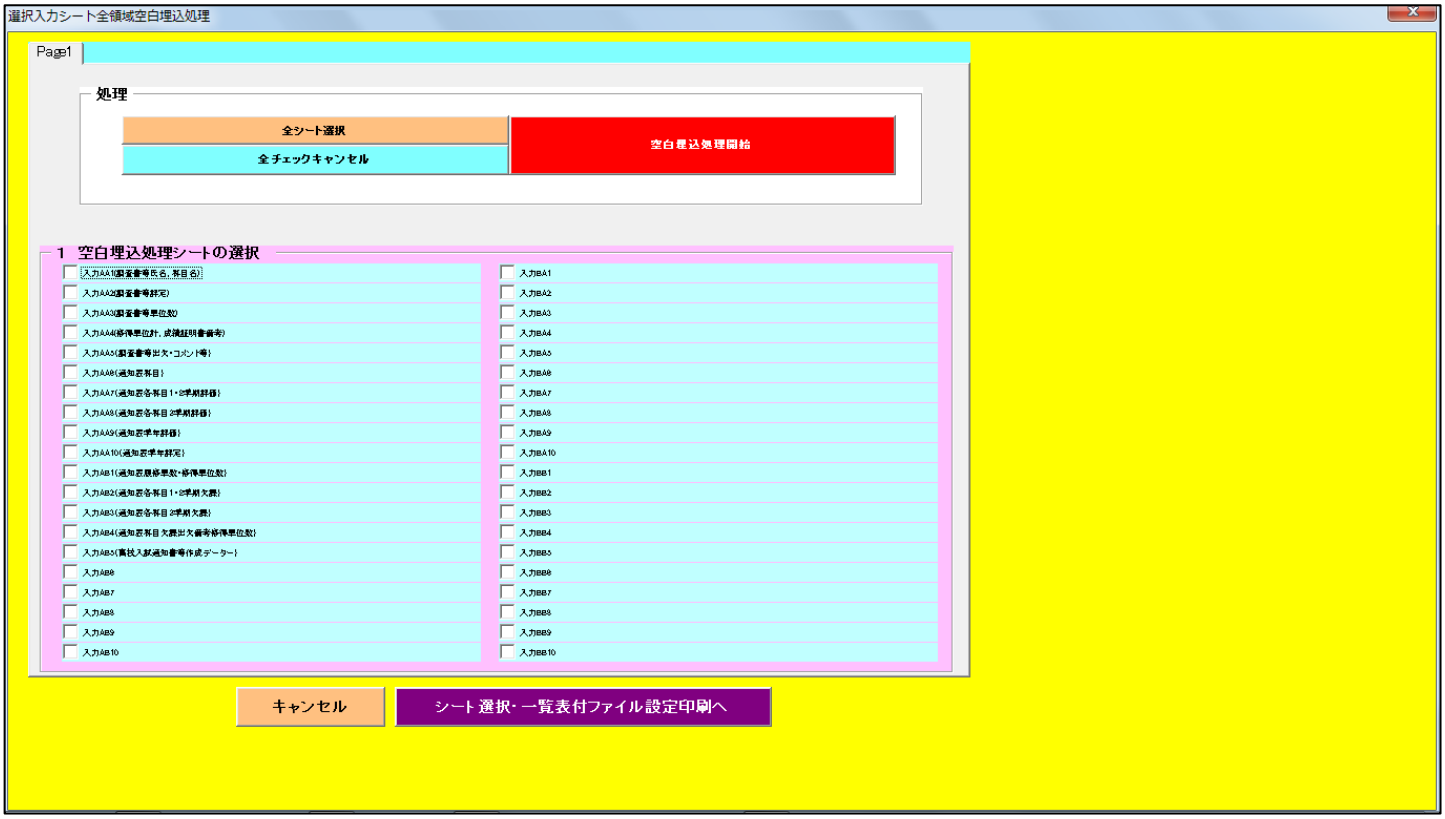


図 F6593

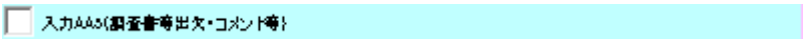


A ユーザーフォーム選択入力シート全領域空白埋込処理の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

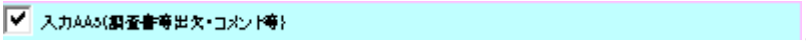
チェックボックスにチェックを入れて選択した「入力シート」の表部分のデーターが入力されていない全てのセルに対して空白を入力する機能があります。

例えば、上の図 F6593 の画面の空白を入力する対象のシートのチェックボックス



と

にチェックを入れて、



および

とし、

次の図 F6594 のように設定した後、図 F6594 のコマンドボタン

をクリックすると「選択入力シート全領域空白埋込処理」が開始され、途中図 F6595 の画面が表示た後、更に図 F6596 の画面が表示されたら「選択入力シート全領域空白埋込処理」は完了します。仮にこの処理を実行する前の入力シート「入力 AA5（調査書等出欠・コメント等)」、「入力 AB5（高校入試通知書等作成データー)」の状況がそれぞれ図 F6597, 図 6598 のようになっていたとすると、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6599, 図 6600 のようになりま

す。

図 F6594

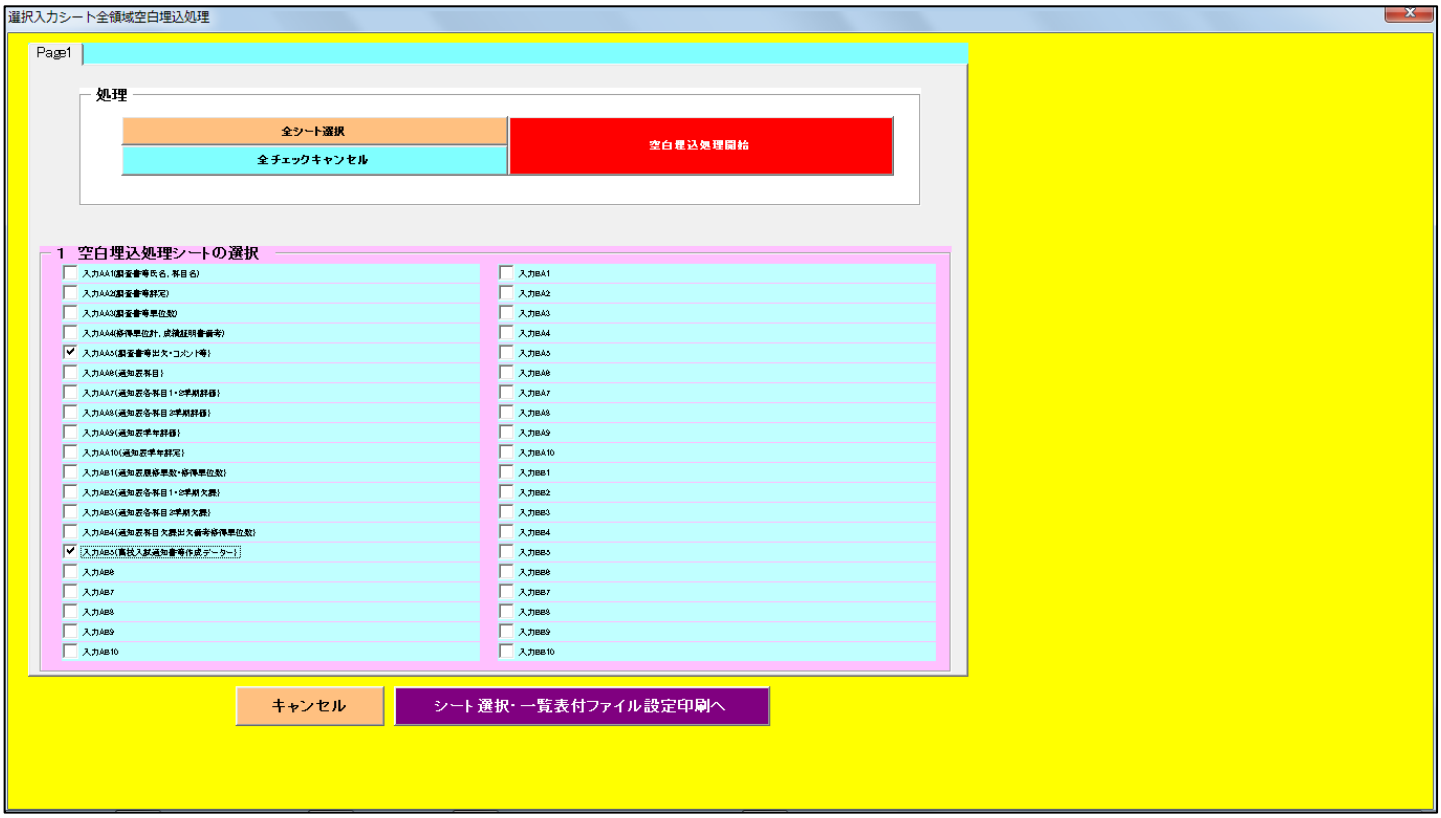


図 F6595

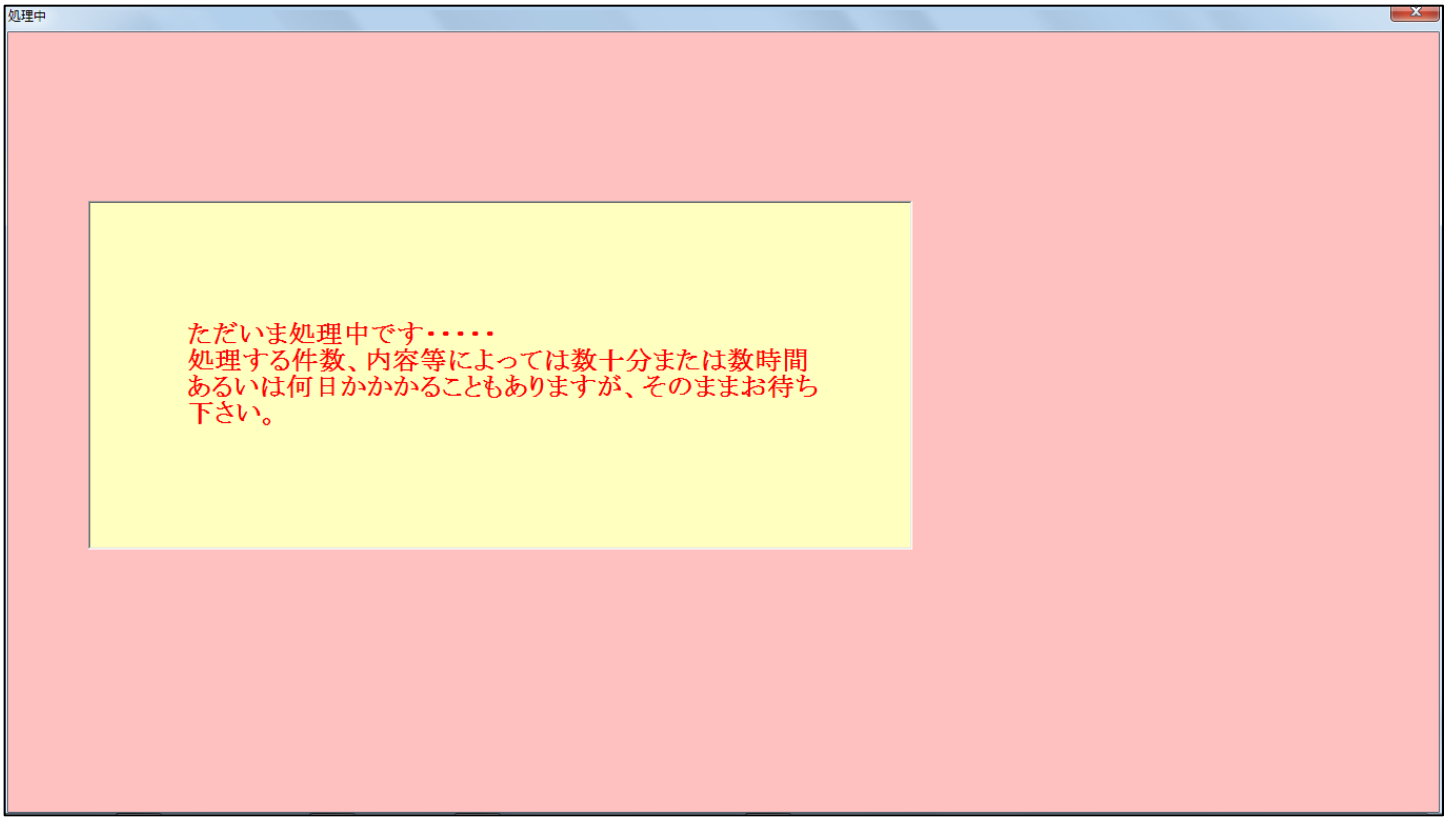


図 F6596

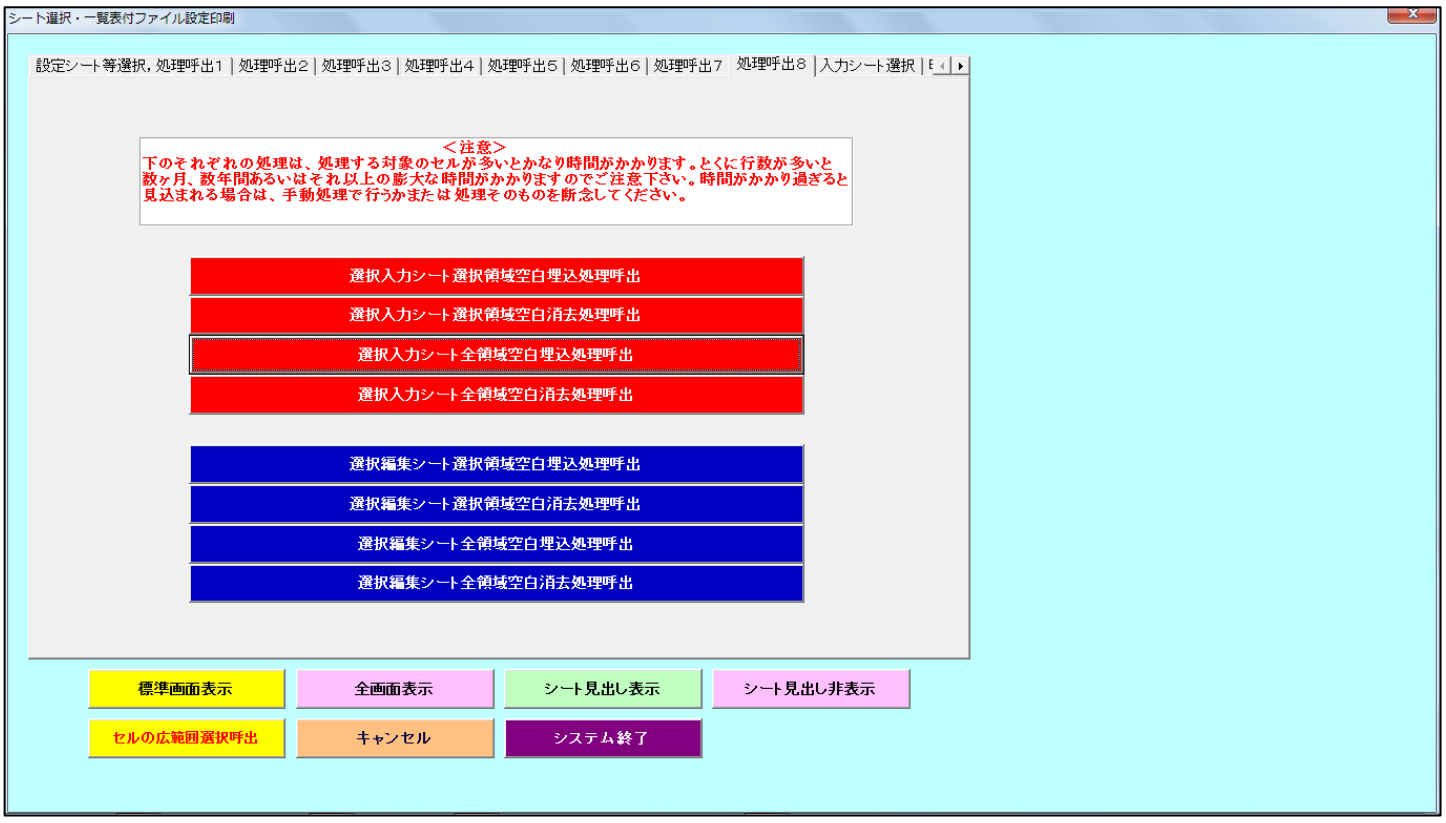


図 F6597

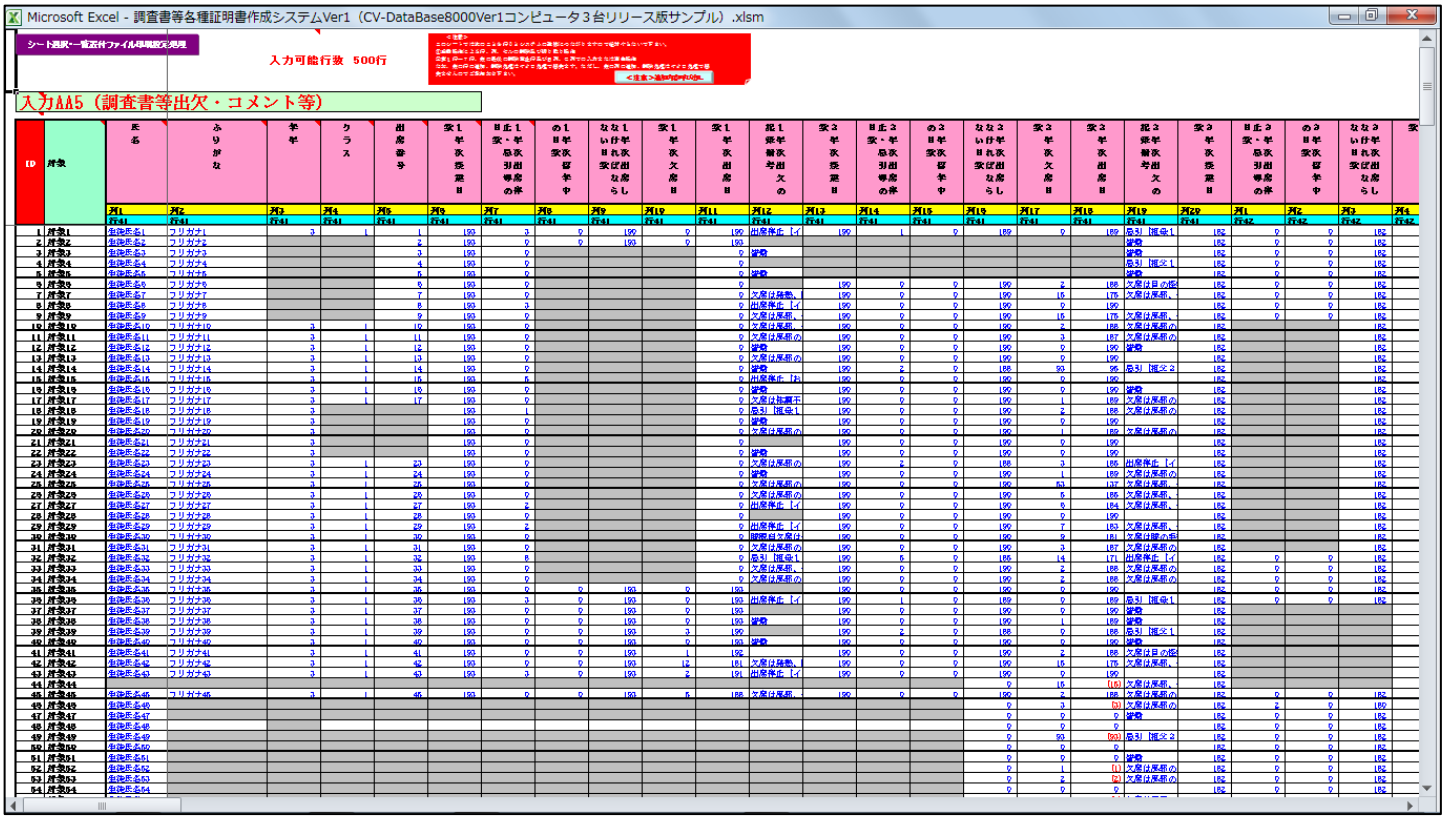


図 F6598

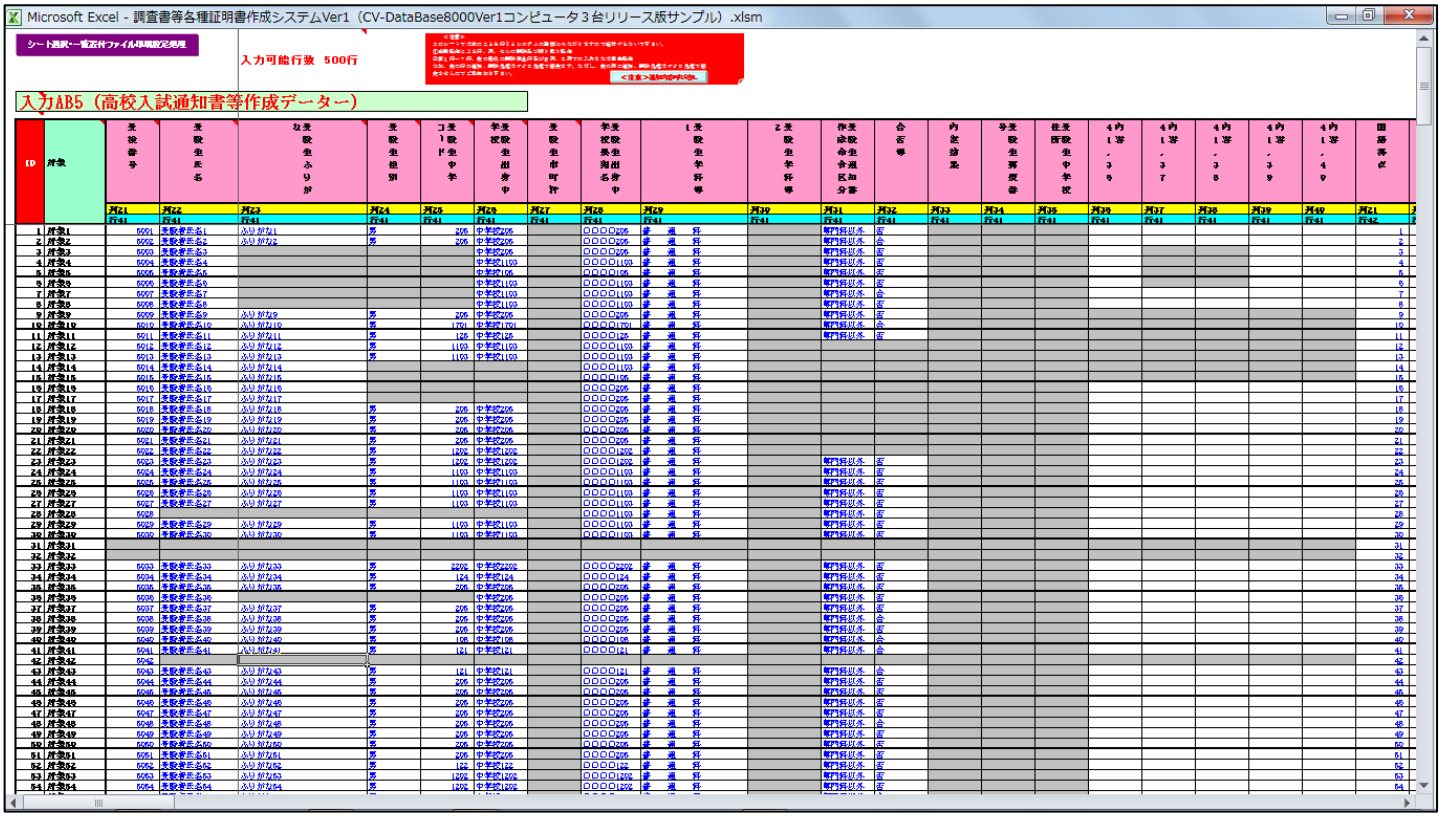


図 F6599

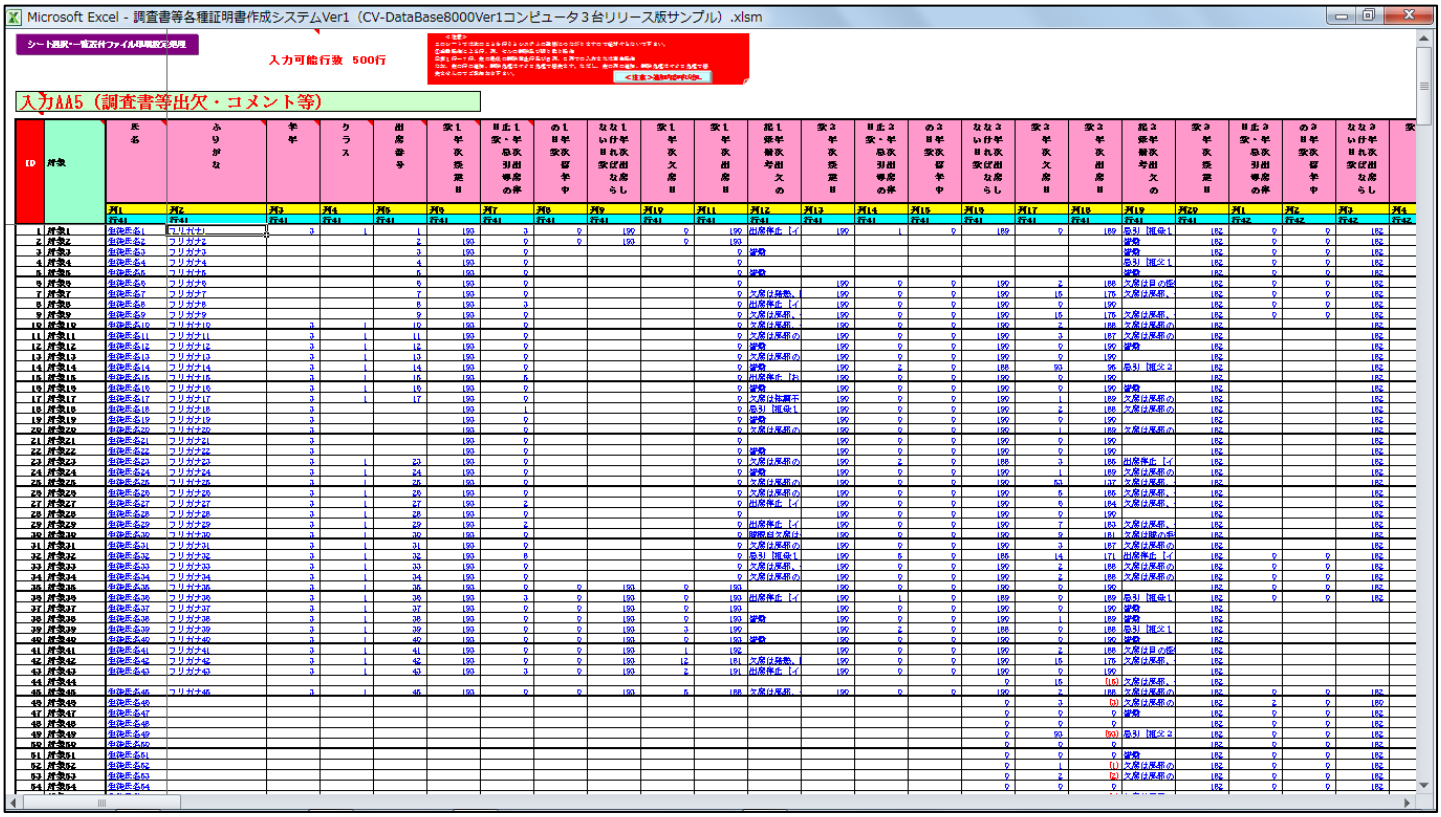
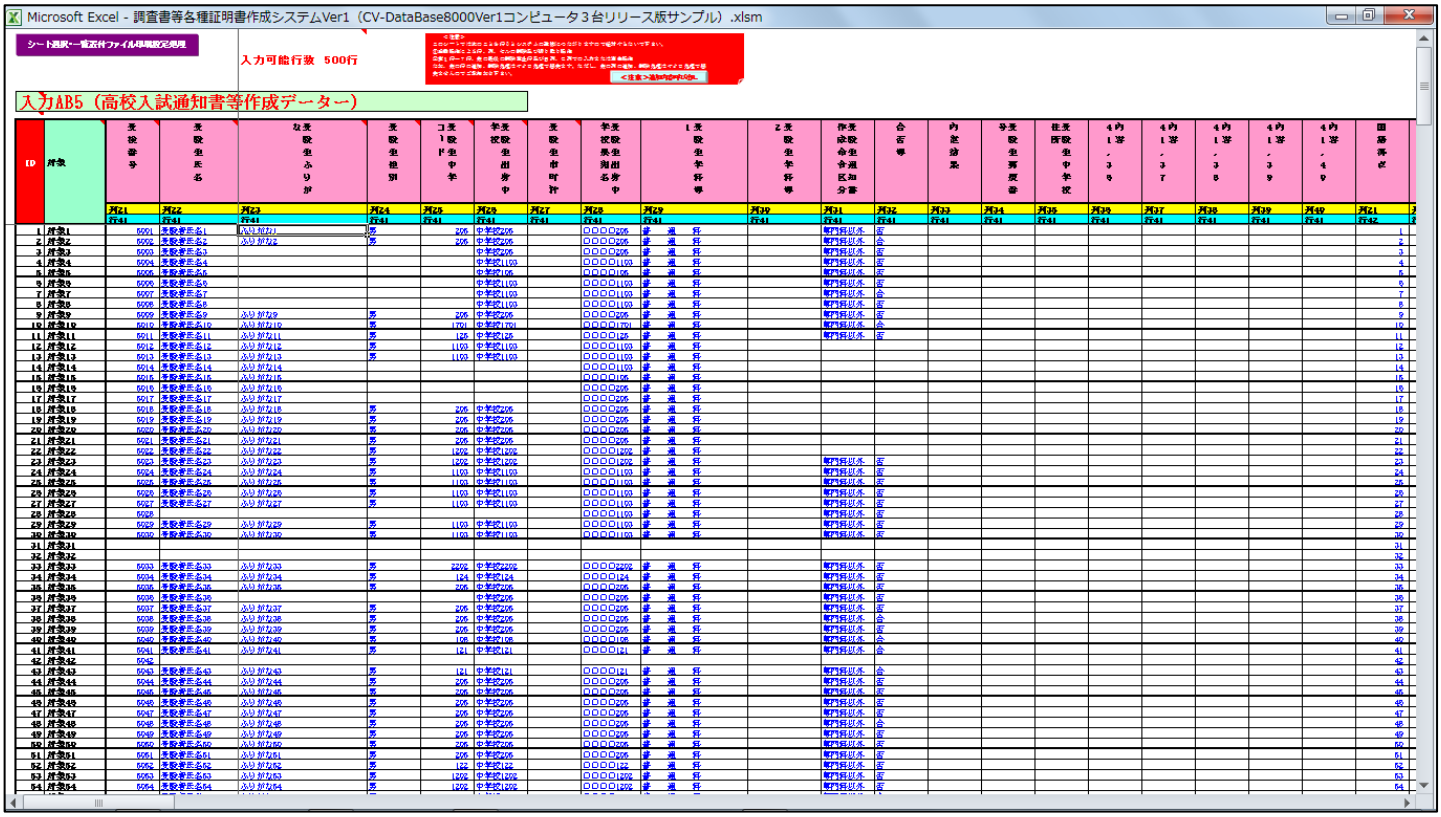
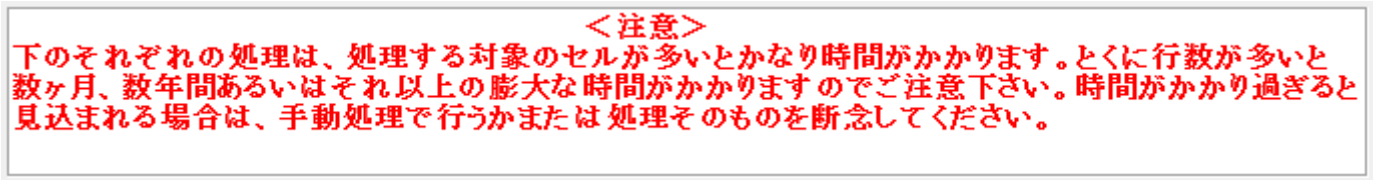


図 F6600



なお、特にご注意いただきたいのは、図 F6592 に



と注意が表示されていますが、空白を入力する対象のセルが数百万以上となると処理を完了するまではきわめて時間がかかります。場合によっては何日、何か月、何年以上あるいは何十年でも処理が不可能であるケースもあり得ます。処理を実際実行して、あまり時間がかかるようであるならば、「Esc」キーを押して処理を中止し、手動で入力を試みるなり、あるいは処理そのものを断念してください。

また、データーが入力されていない「入力シート」のセルを「印刷フォーム」シートで呼び出した場合、呼び出した「印刷フォーム」シートのセルには「0」が表示されますが、空白データーが入力されている「入力シート」のセルを「印刷フォーム」シートで呼び出した場合、呼び出した「印刷フォーム」シートのセルには空白が表示されます。例えば「選択入力シート全領域空白埋込処理」で、空白を入力する対象のシートである「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」を選択し、処理実行前はデーターの状況が仮に下の図 F6601 のようになっていたものが処理実行後は図 F6602 のようになったとします。処理実行前の「印刷フォーム」シートである「**就職用調査書印刷フォーム**」の状況は図 F6603 のようでしたが、処理実行後の状況は図 F6604 のようなります。とくに、□内のセルの表示の違いを比較してください。なお、□内のセルは図 F6601 または図 F6602 の□内のセルのデーターを呼び出しています。

図 F6601

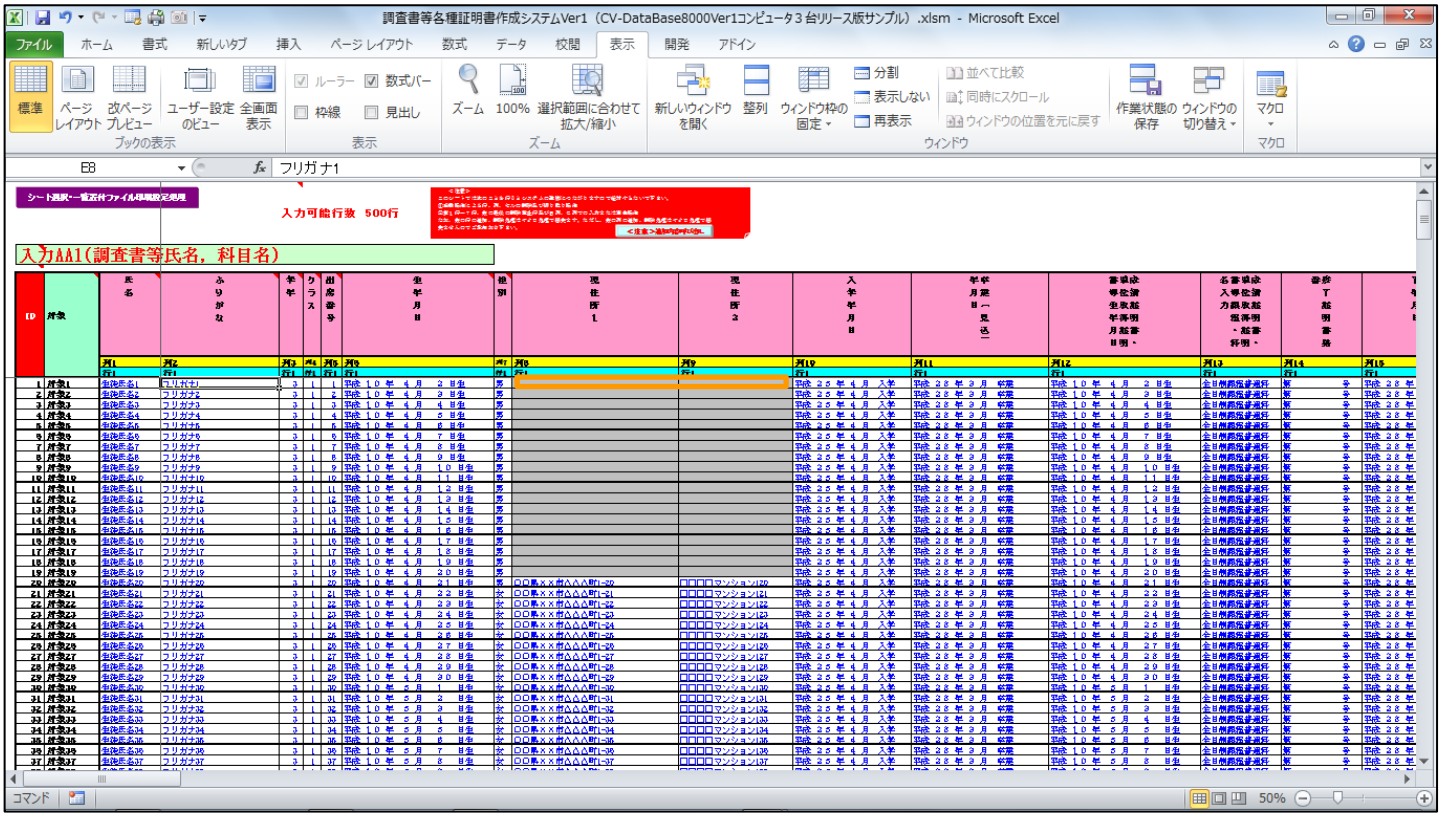


図 F6602

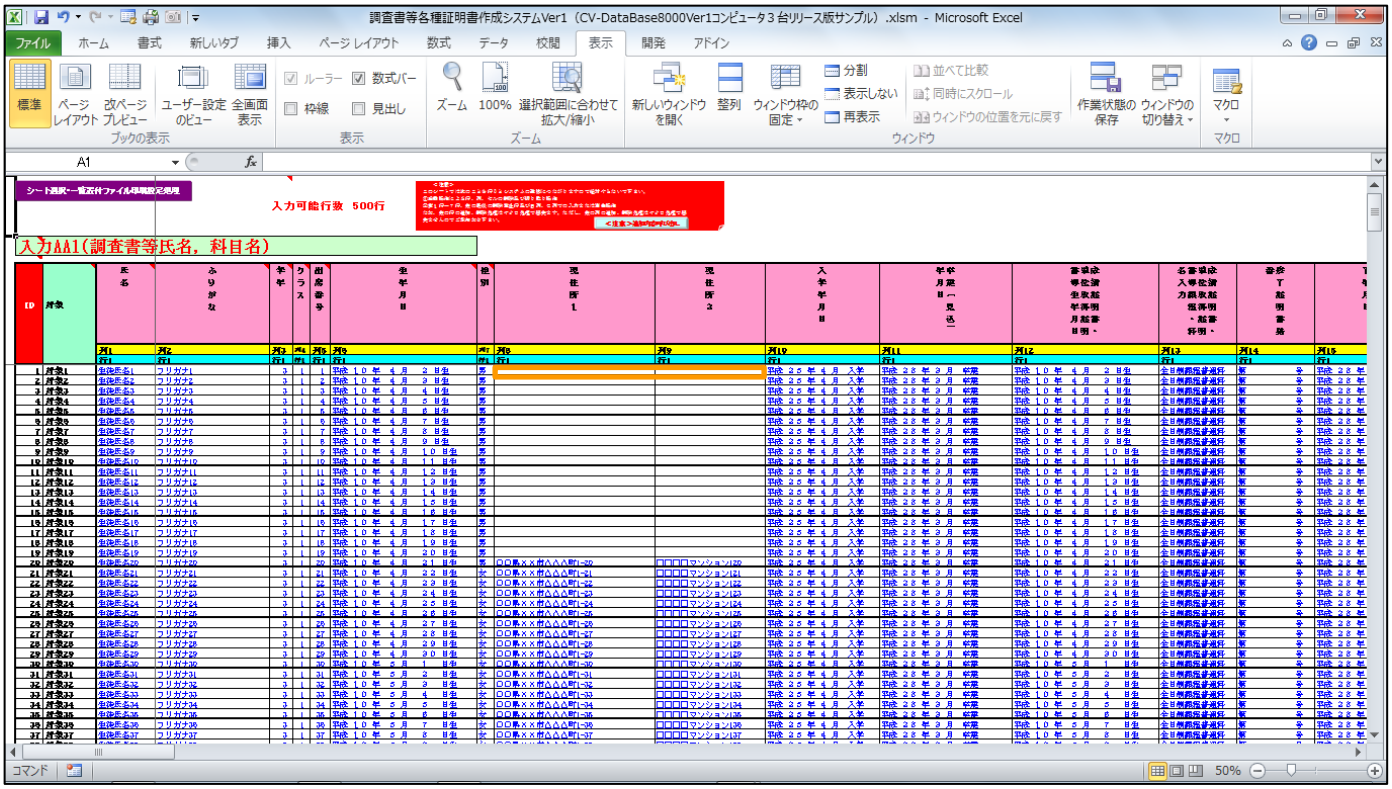


図 F6603

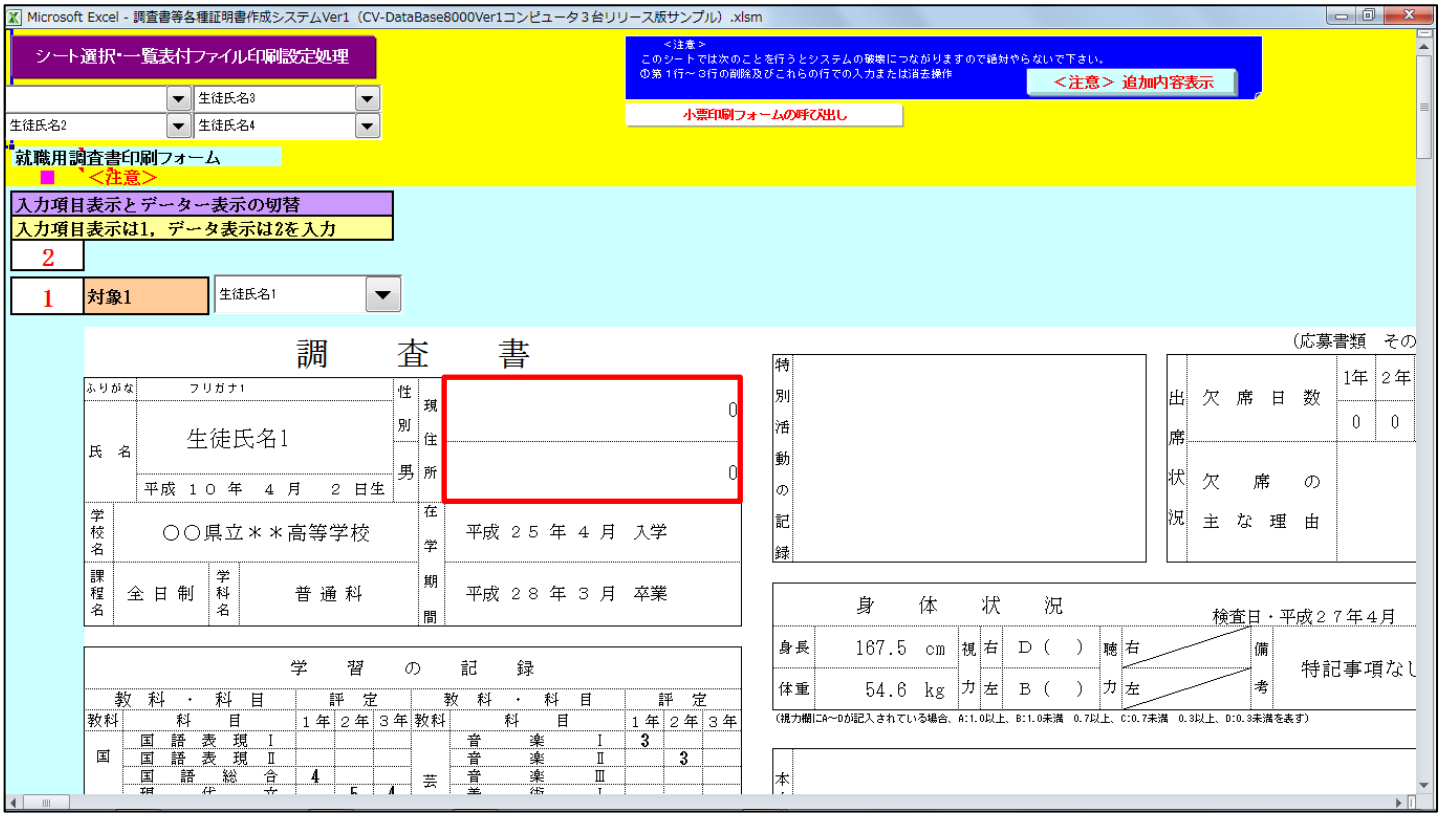
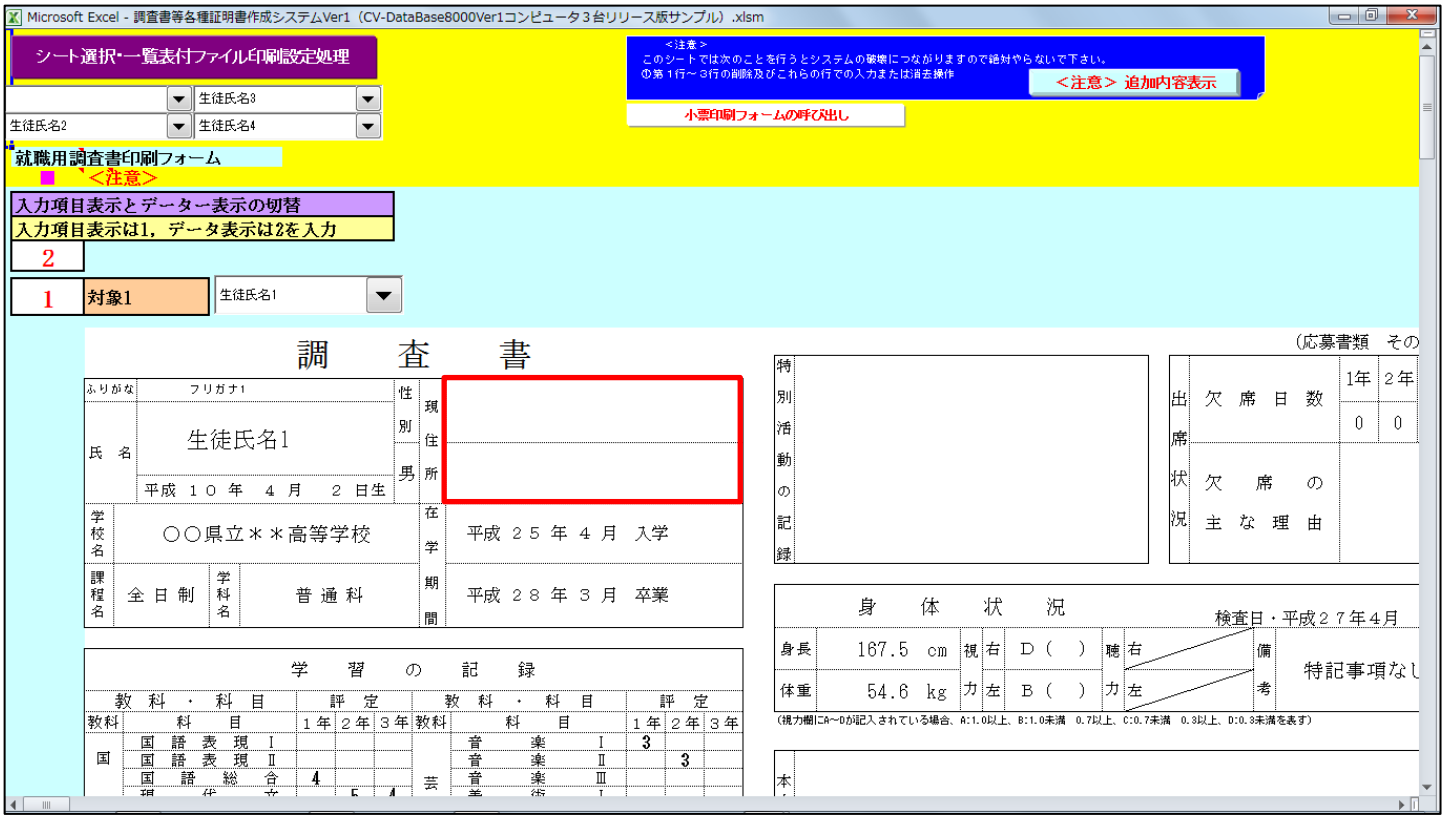


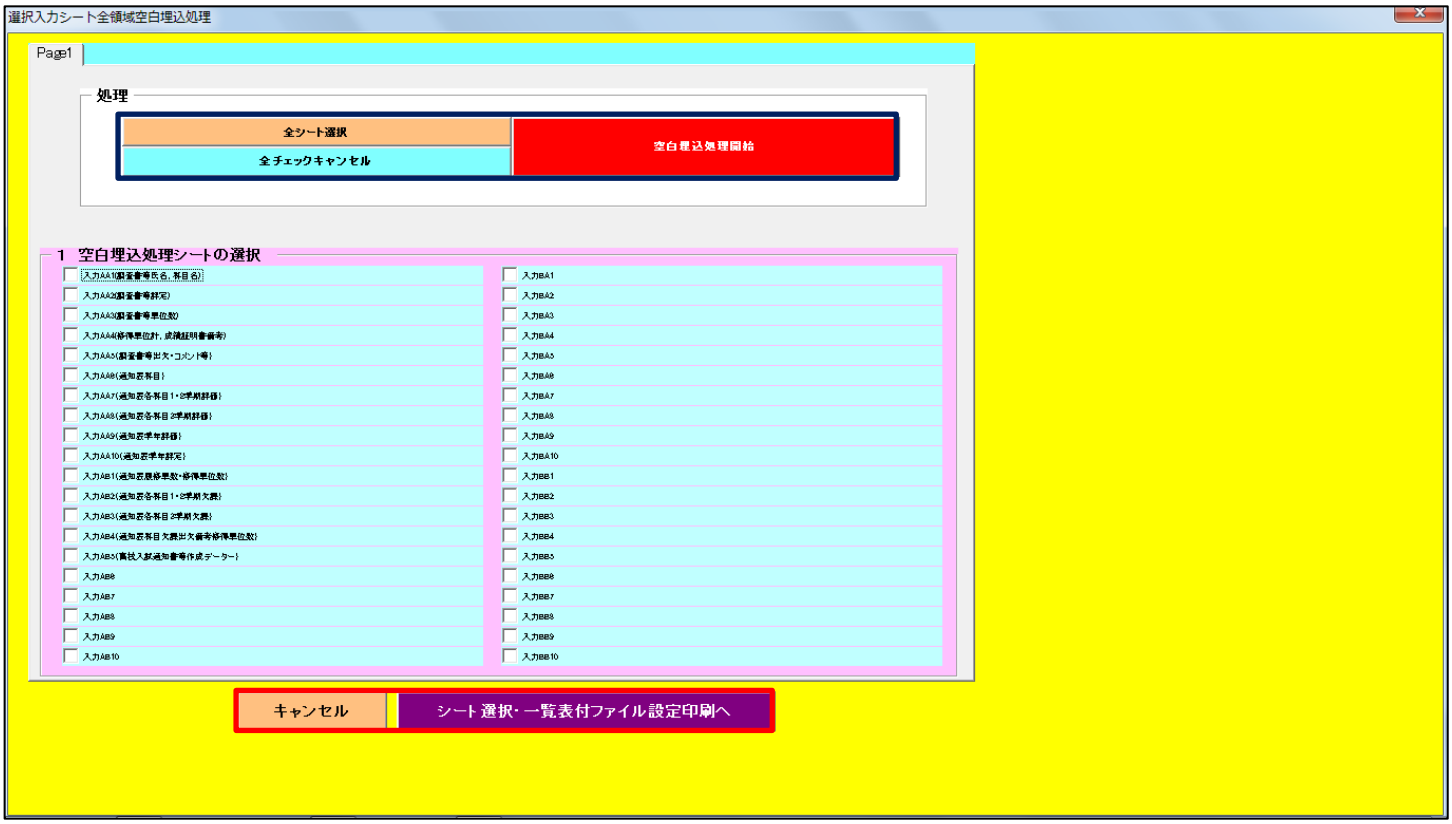
図 F6604



B ユーザーフォーム選択入力シート全領域空白埋込処理上のコマンドボタンの機能

次の図 F6605 はユーザーフォーム選択入力シート全領域空白埋込処理の画面ですが、図 F6605 の□でと□で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6605

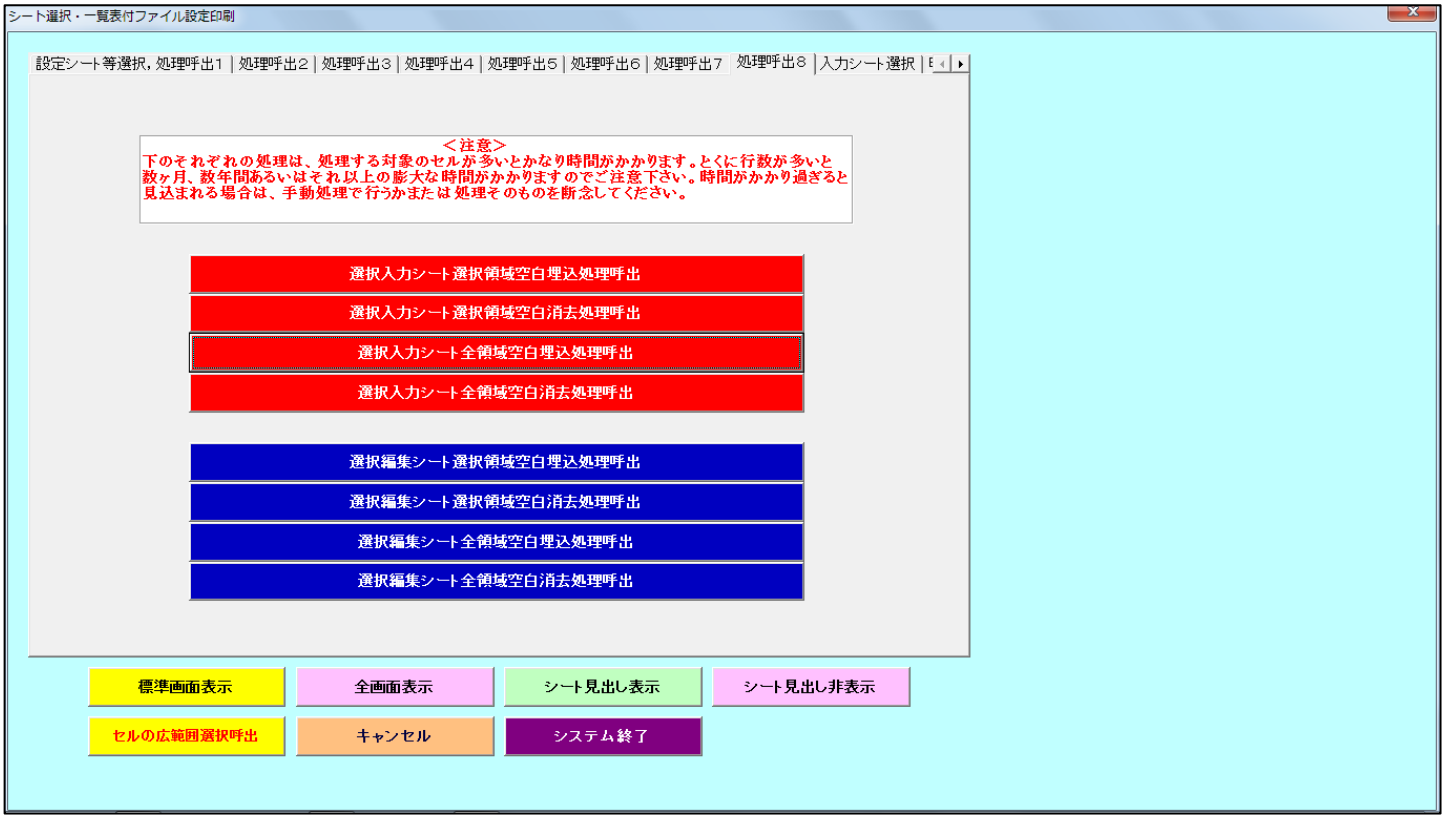


まず　　で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン シート選択･一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6606 の画面が表示されます。

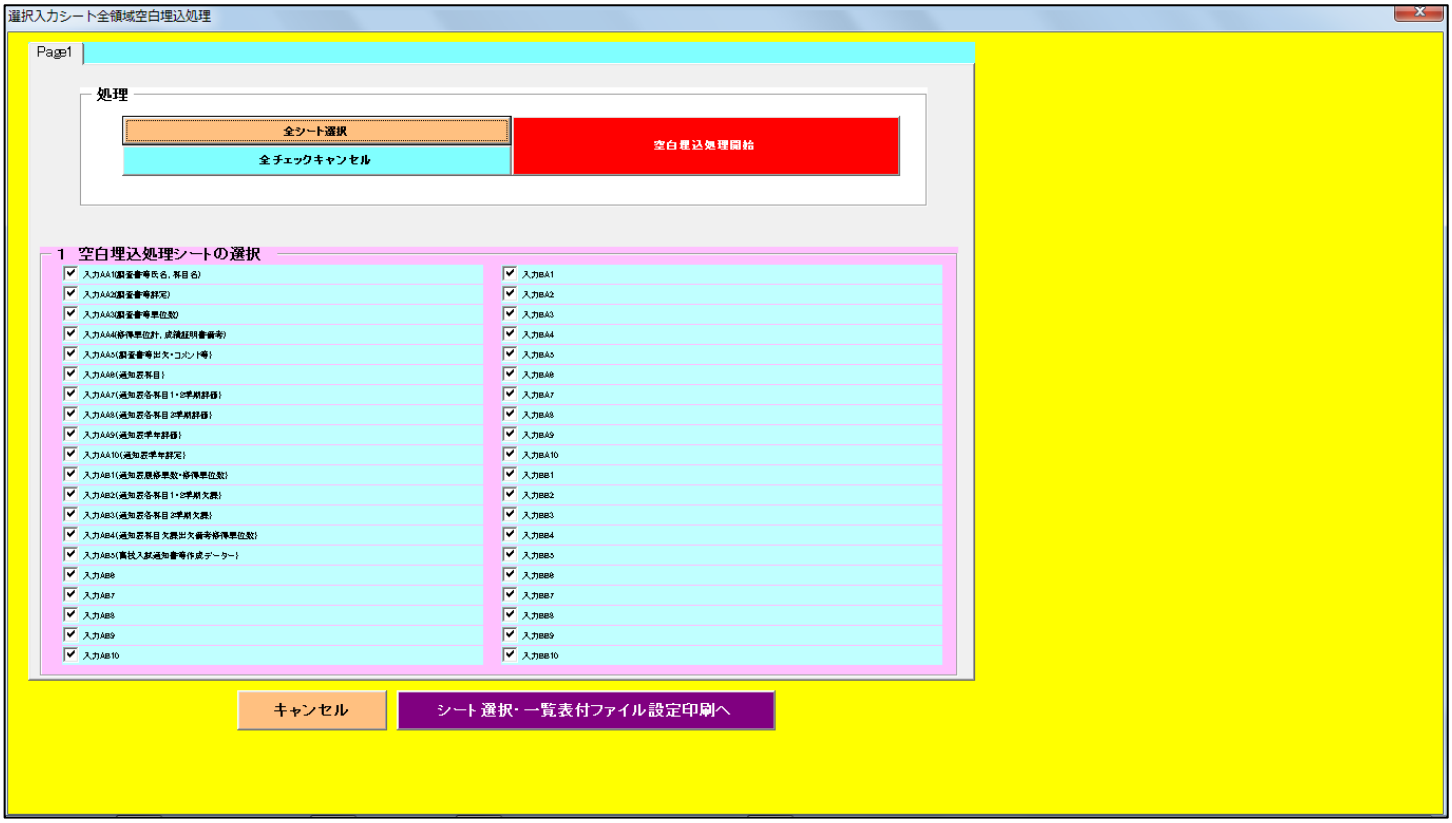
図 F6606



次に□で囲まれたコマンドボタンについて説明いたします。

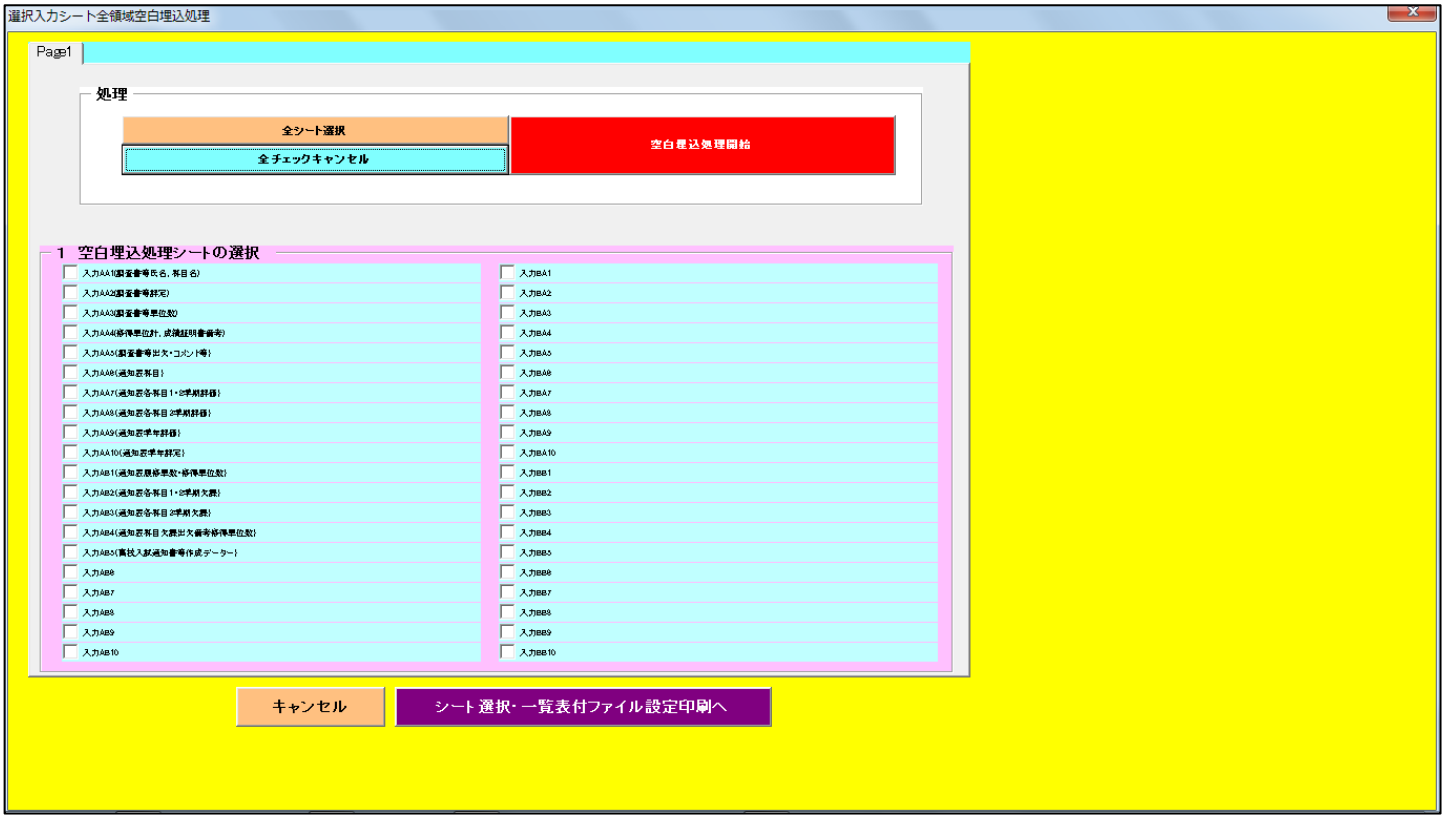
○コマンドボタン[全シート選択]をクリックすると次の図 F6607のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

図 F6607



○コマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると全てのチェックボックスにチェックが入ります。例えば、上の図 F6607 の状況からコマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると次の図 F6608 のように全てのチェックボックスのチェックが外れます。

図 F6608



○コマンドボタン 空白埋込処理開始 をクリックすると上で既に説明した「A ユーザーフォーム選択入力シート全領域空白埋込処理の機能」のように「選択入力シート選択領域空白埋込処理」が実行されます。

(4) コマンドボタン選択入力シート全領域空白消去処理呼出の機能：

次の図 F6609 はユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ処理呼出８の画面ですが、図 F6609 のコマンドボタン

選択入力シート全領域空白消去処理呼出 をクリックすると，ユーザーフォーム「選択入力シート全領域空白消去処理」が呼び出され、その次の図 F6610 の画面になります。

図 F6609

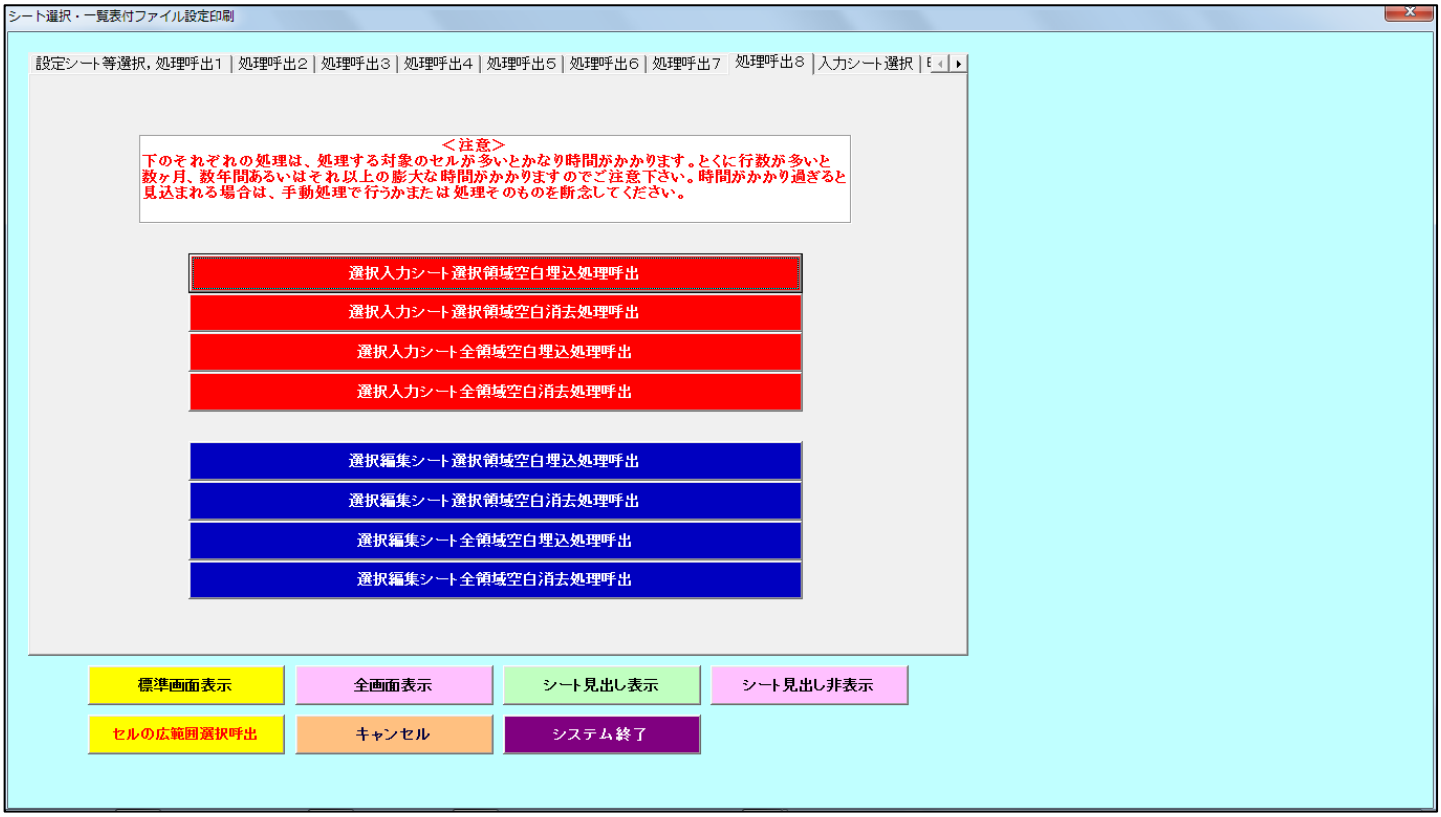
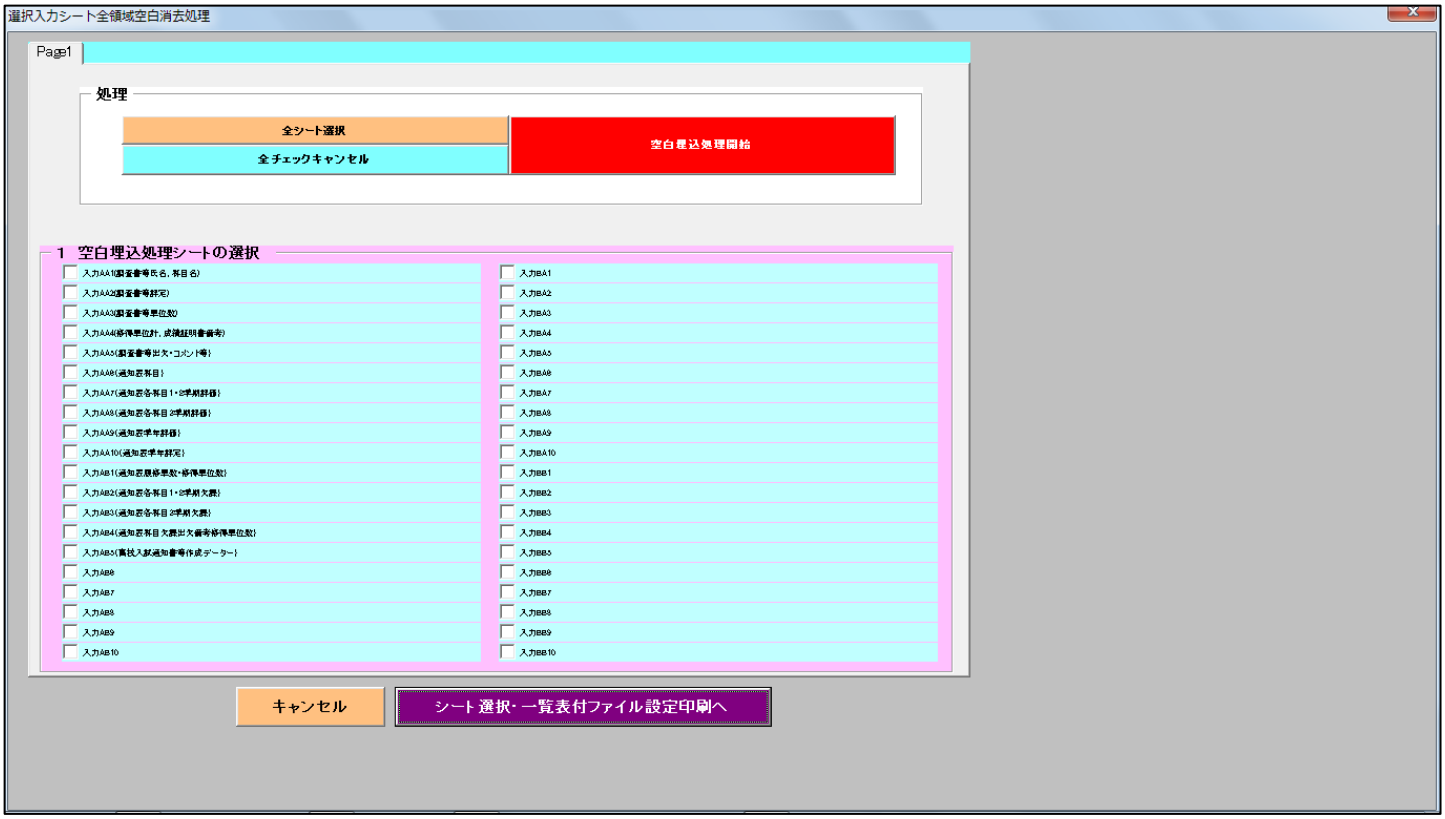


図 F6610

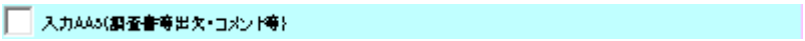


A ユーザーフォーム選択入力シート全領域空白消去処理の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

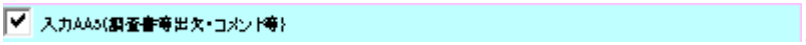
チェックボックスにチェックを入れて選択した「入力シート」の表部分のデーターに空白が入力されている全てのセルに対して空白を消去する機能があります。

例えば、上の図 F6610 の画面の空白を消去する対象のシートのチェックボックス



と

にチェックを入れて、



および

とし、

次の図 F6611 のように設定した後、図 F6611 のコマンドボタン

をクリックすると「選択入力シート全領域空白消去処理」が開始され、途中図 F6612 の画面が表示た後、更に図 F6613 の画面が表示されたら「選択入力シート全領域空白消去処理」は完了します。仮にこの処理を実行する前の入力シート「入力 AA5（調査書等出欠・コメント等)」、「入力 AB5（高校入試通知書等作成データー)」の状況がそれぞれ図 F6614, 図 6615 のようになっていたとすると、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6616, 図 6617 のようになります。

図 F6611

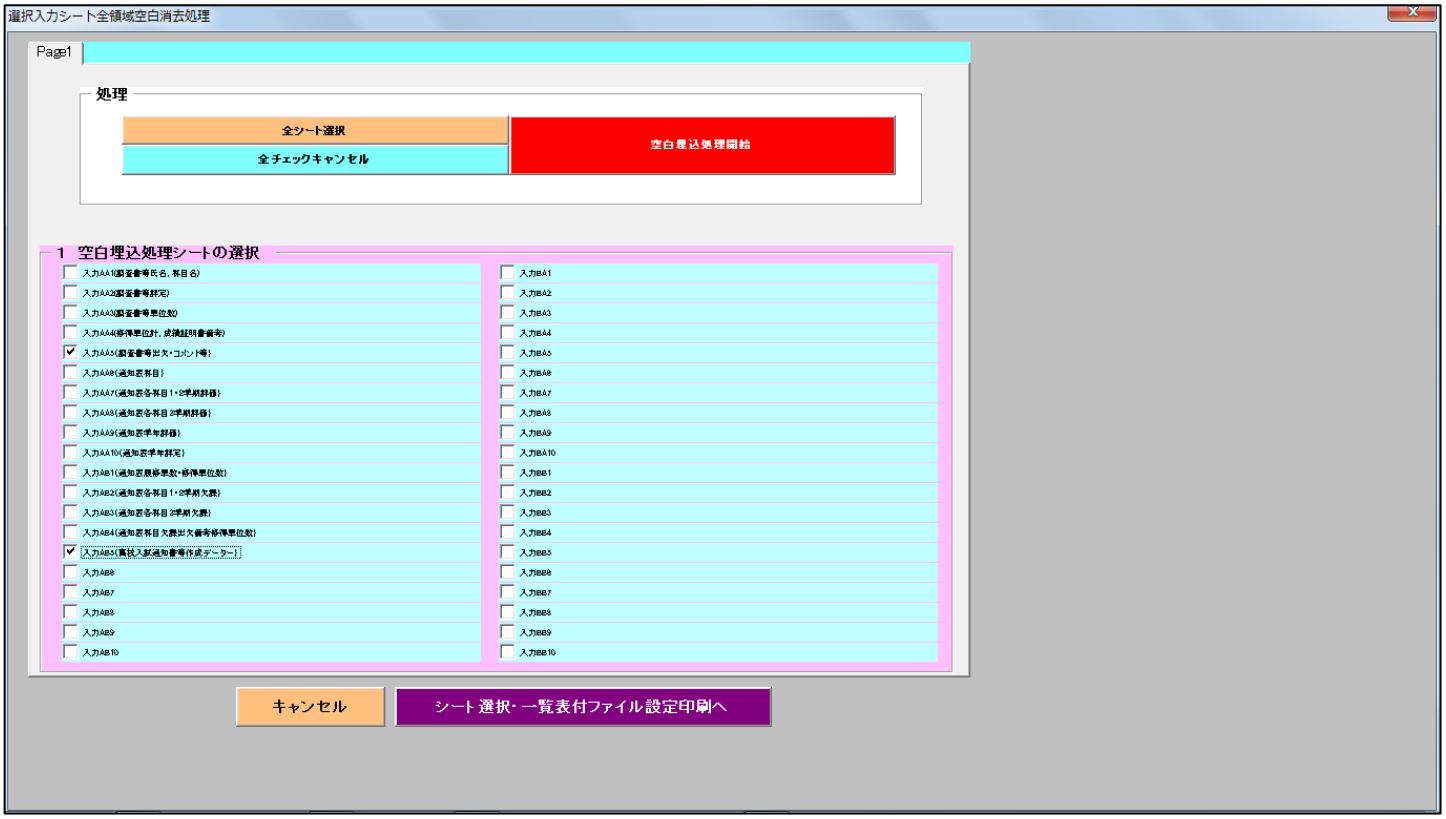


図 F6612

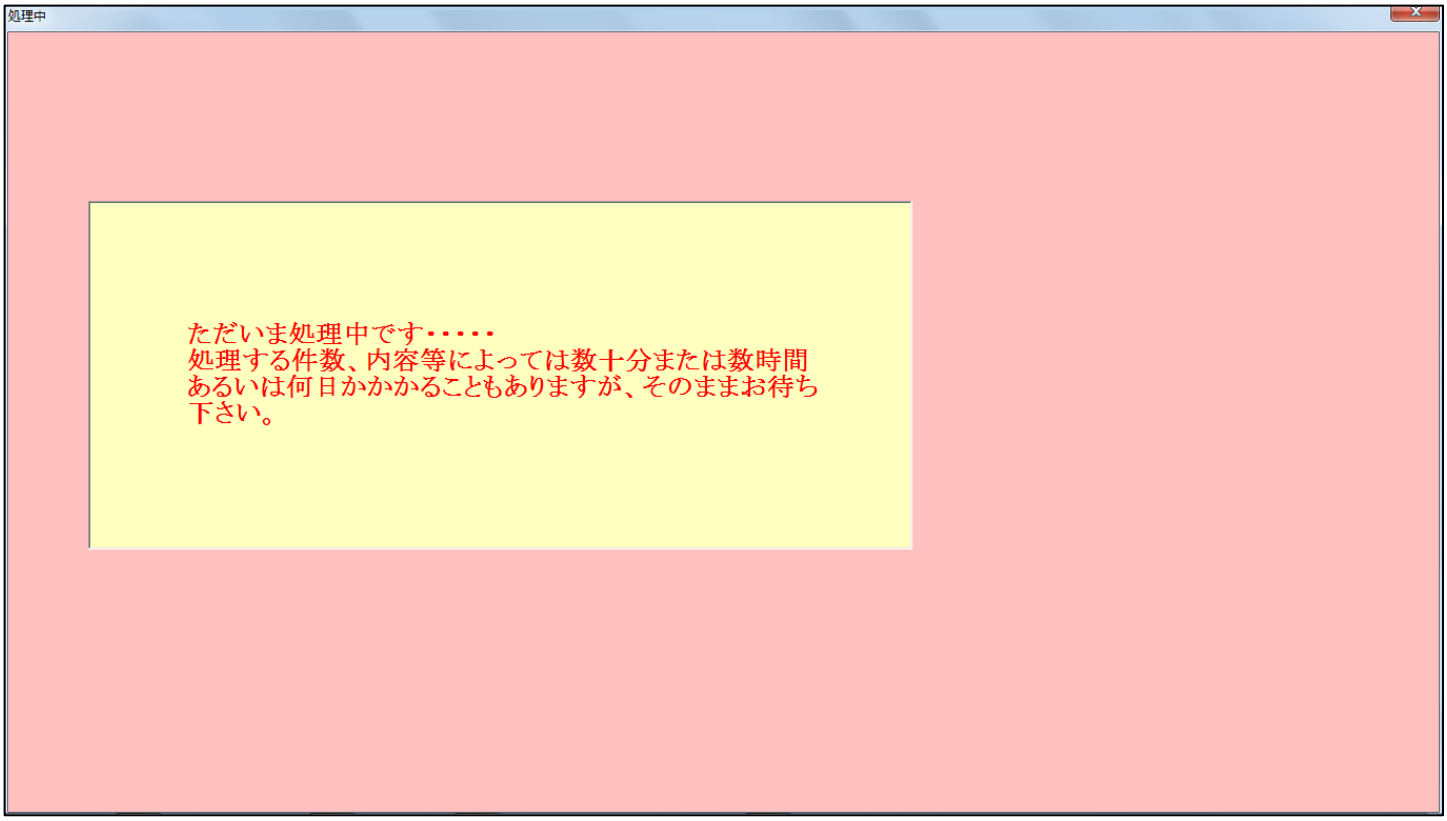


図 F6613

図 F6614

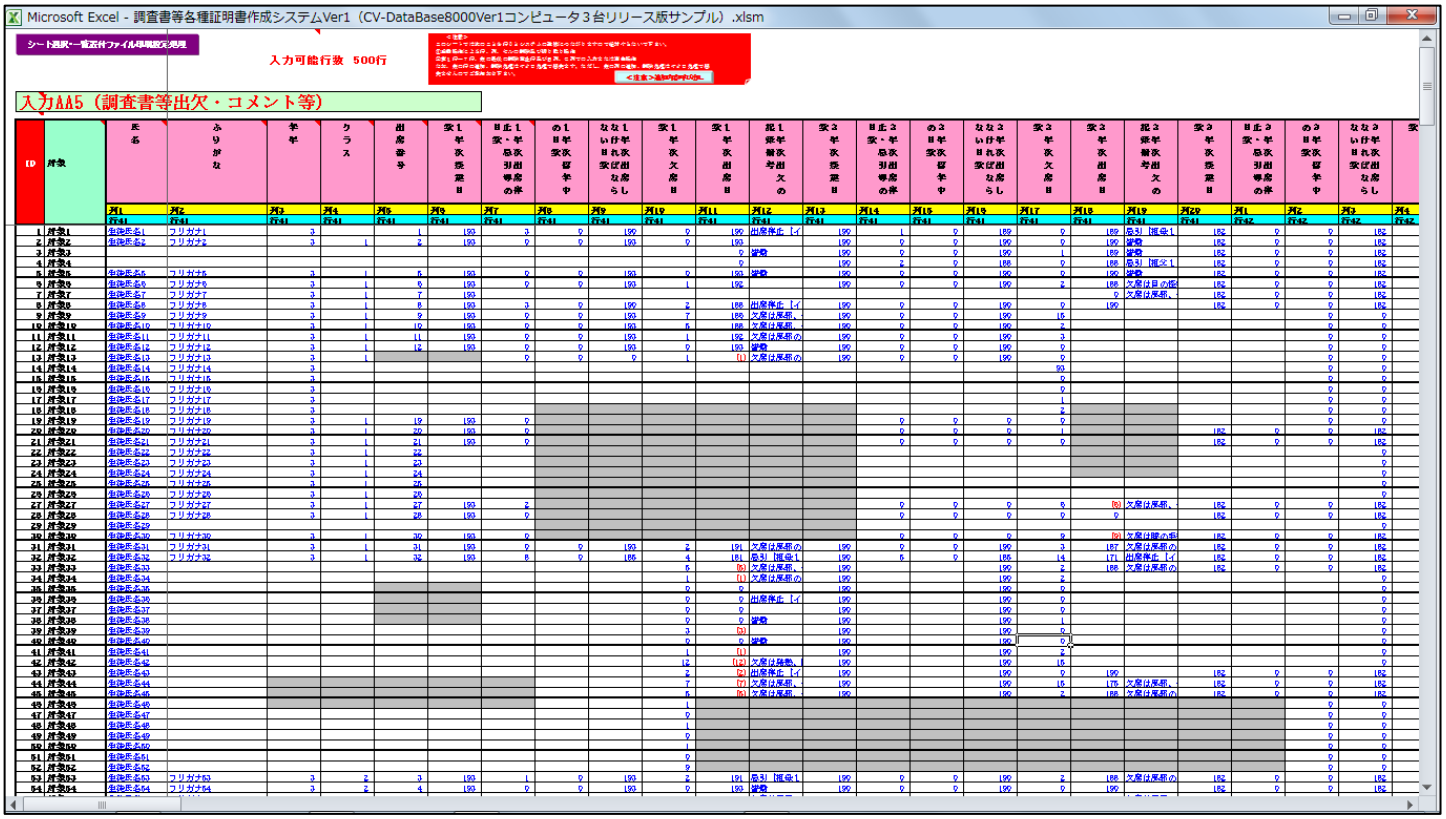


図 F6615

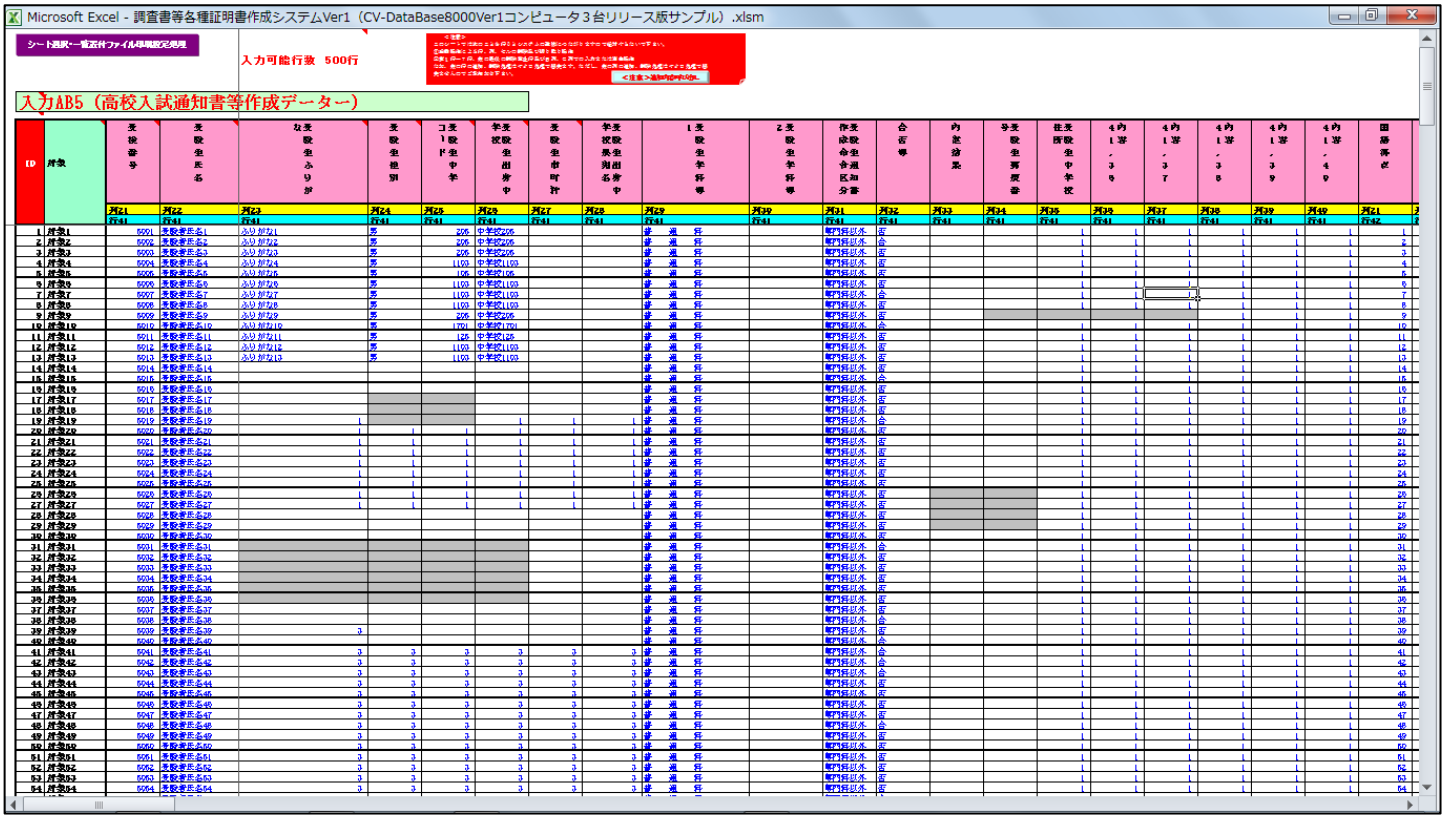


図 F6616

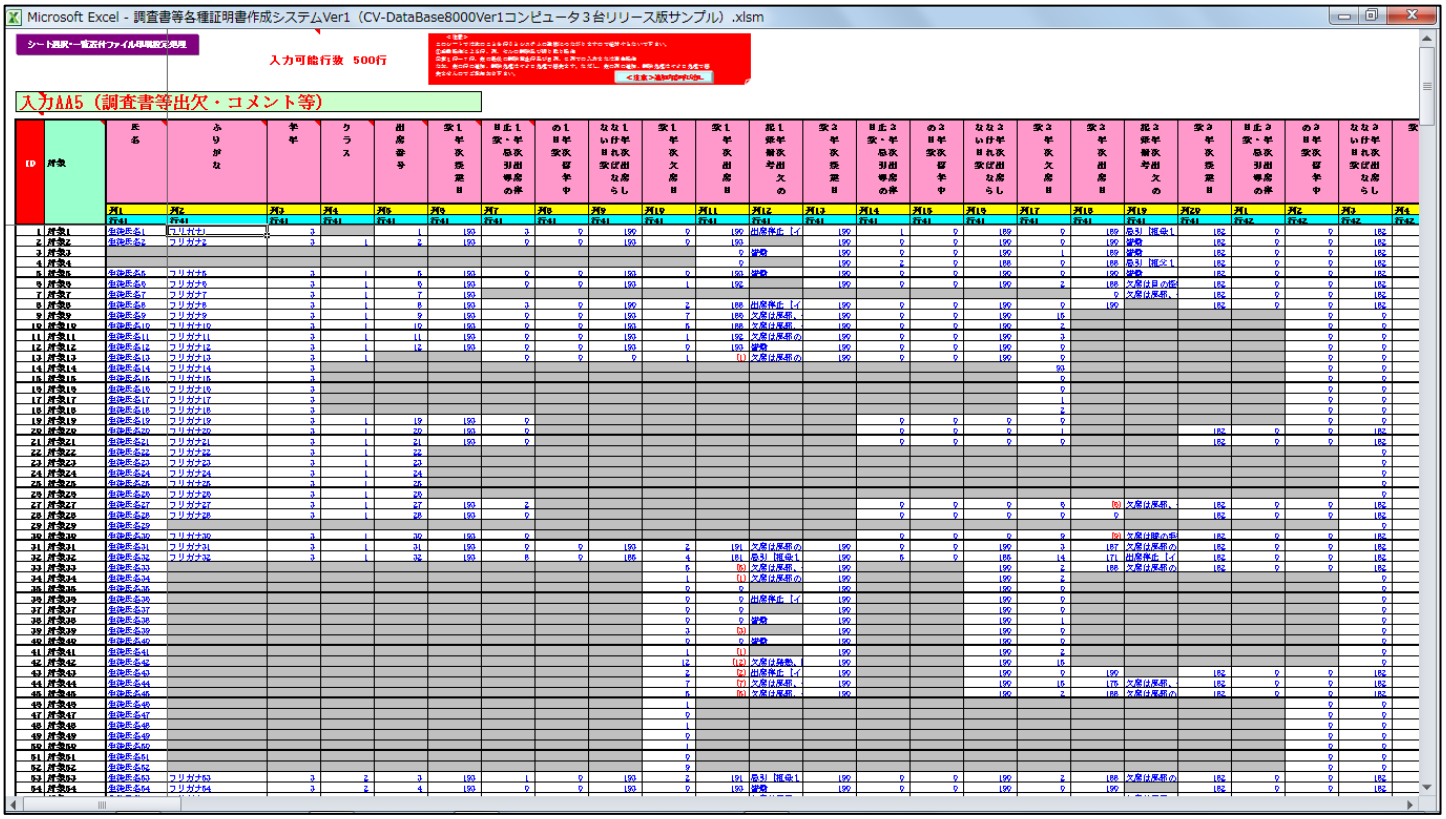
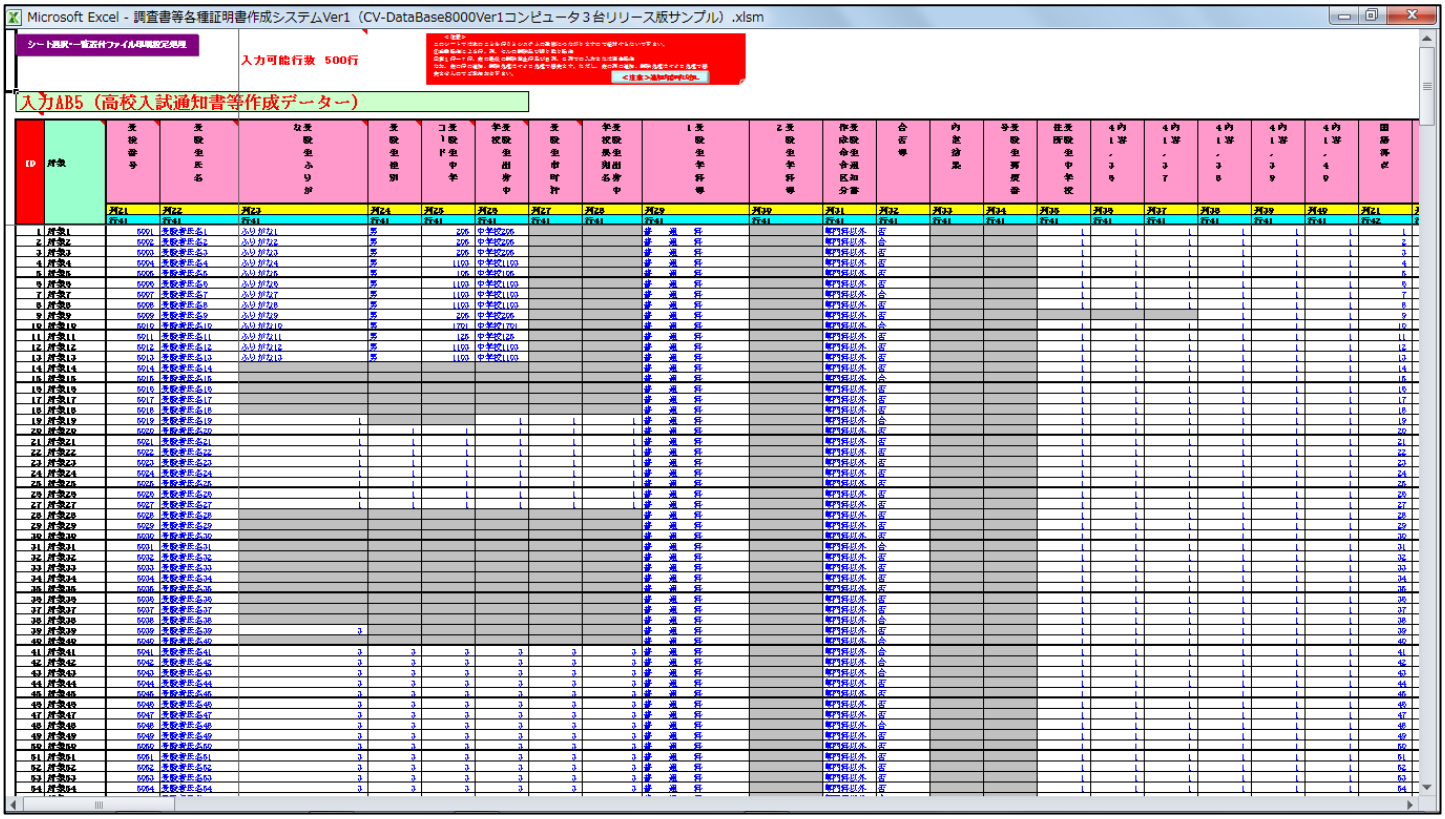


図 F6617



なお、特にご注意いただきたいのは、図 F6609 に

＜注意＞
下のそれぞれの処理は、処理する対象のセルが多いとかなり時間がかかります。とくに行数が多いと数ヶ月、数年間あるいはそれ以上の膨大な時間がかかりますのでご注意下さい。時間がかかり過ぎると見込まれる場合は、手動処理で行うかまたは処理そのものを断念してください。

と注意が表示されていますが、空白を消去する対象のセルが数百万以上となると処理を完了するまではきわめて時間がかかります。場合によっては何日、何か月、何年以上あるいは何十年でも処理が不可能であるケースもあり得ます。処理を実際実行して、あまり時間がかかるようであるならば、「Esc」キーを押して処理を中止し、手動で消去を試みるなり、あるいは処理そのものを断念してください。

なお、データーに空白が入力されている「入力シート」のセルを「印刷フォーム」シートで呼び出した場合、呼び出した「印刷フォーム」シートのセルは空白が表示ますが、データーが入力されていない「入力シート」のセルを「印刷フォーム」シートで呼び出した場合、呼び出した「印刷フォーム」シートのセルには「0」が表示されます。例えば「選択入力シート全領域空白埋込処理」で、空白を入力する対象のシートである「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」を選択し、処理実行前はデーターの状況が仮に下の図 F6618 のようになっていたものが処理実行後は図 F6619 のようになったとします。処理実行前の「印刷フォーム」シートである「**就職用調査書印刷フォーム**」の状況は図 F6620 のようでしたが、処理実行後の状況は図 F6621 のようなります。とくに、□内のセルの表示の違いを比較してください。なお、□内のセルは図 F6618 または図 F6619 の□内のセルのデーターを呼び出しています。

図 F6618

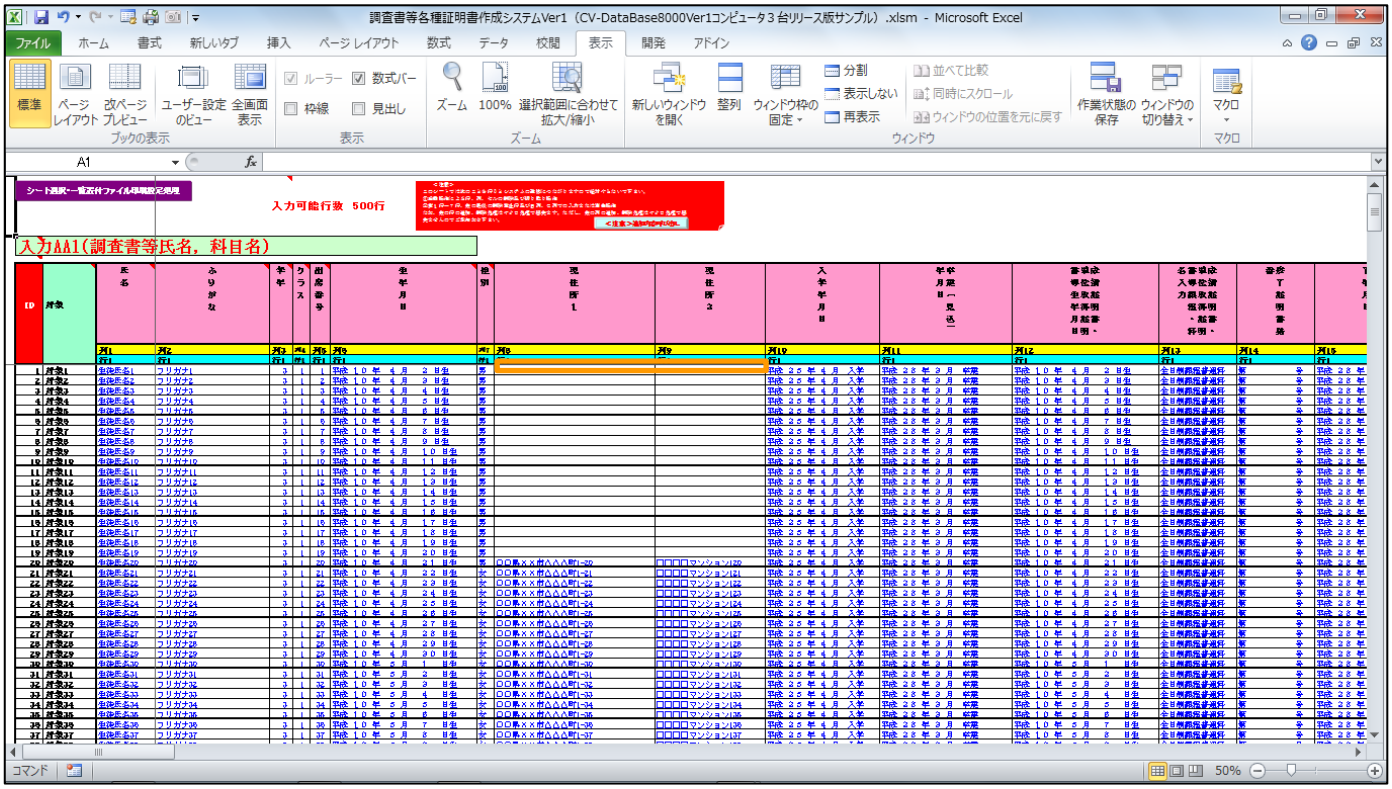


図 F6619

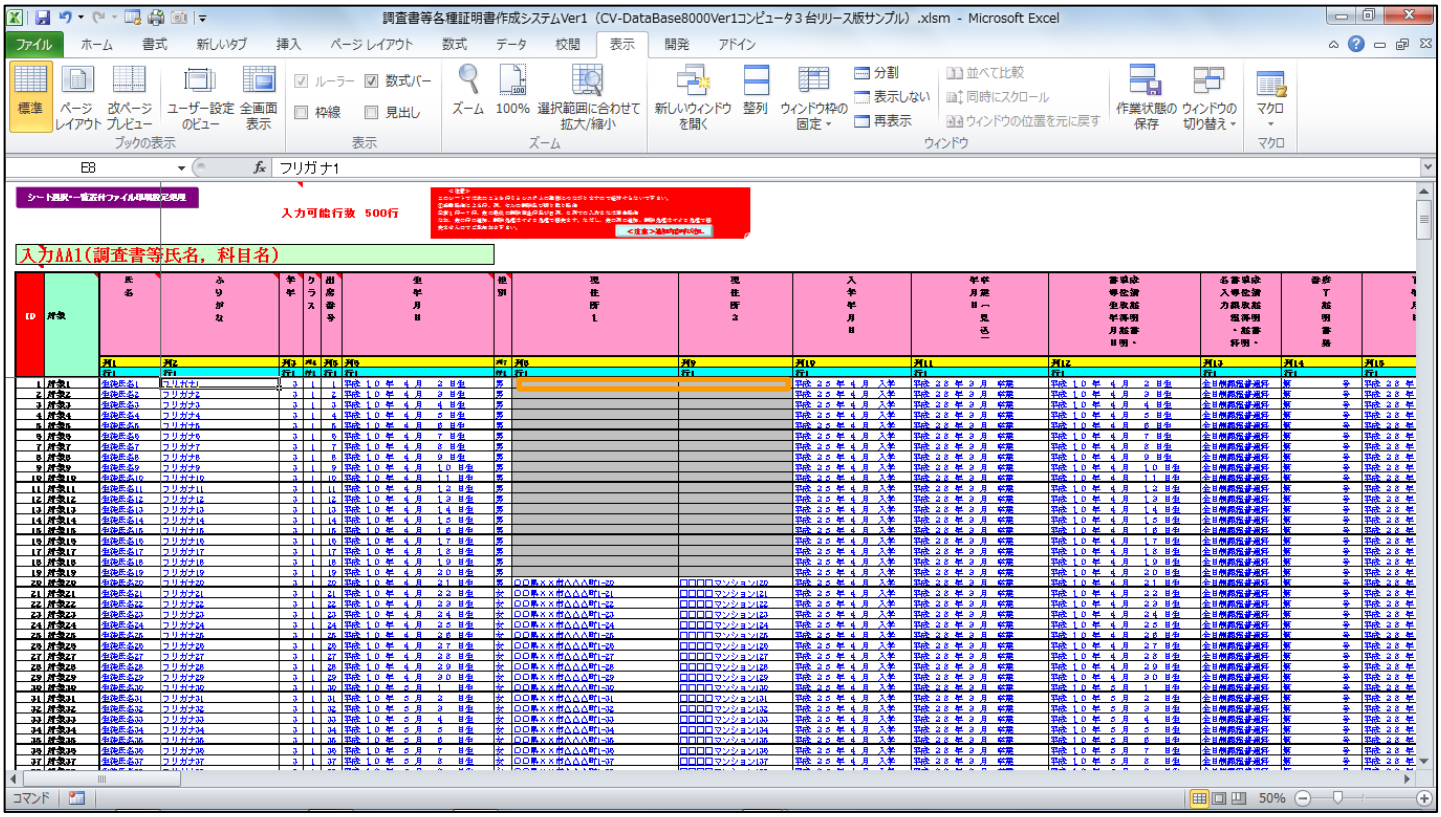


図 F6620

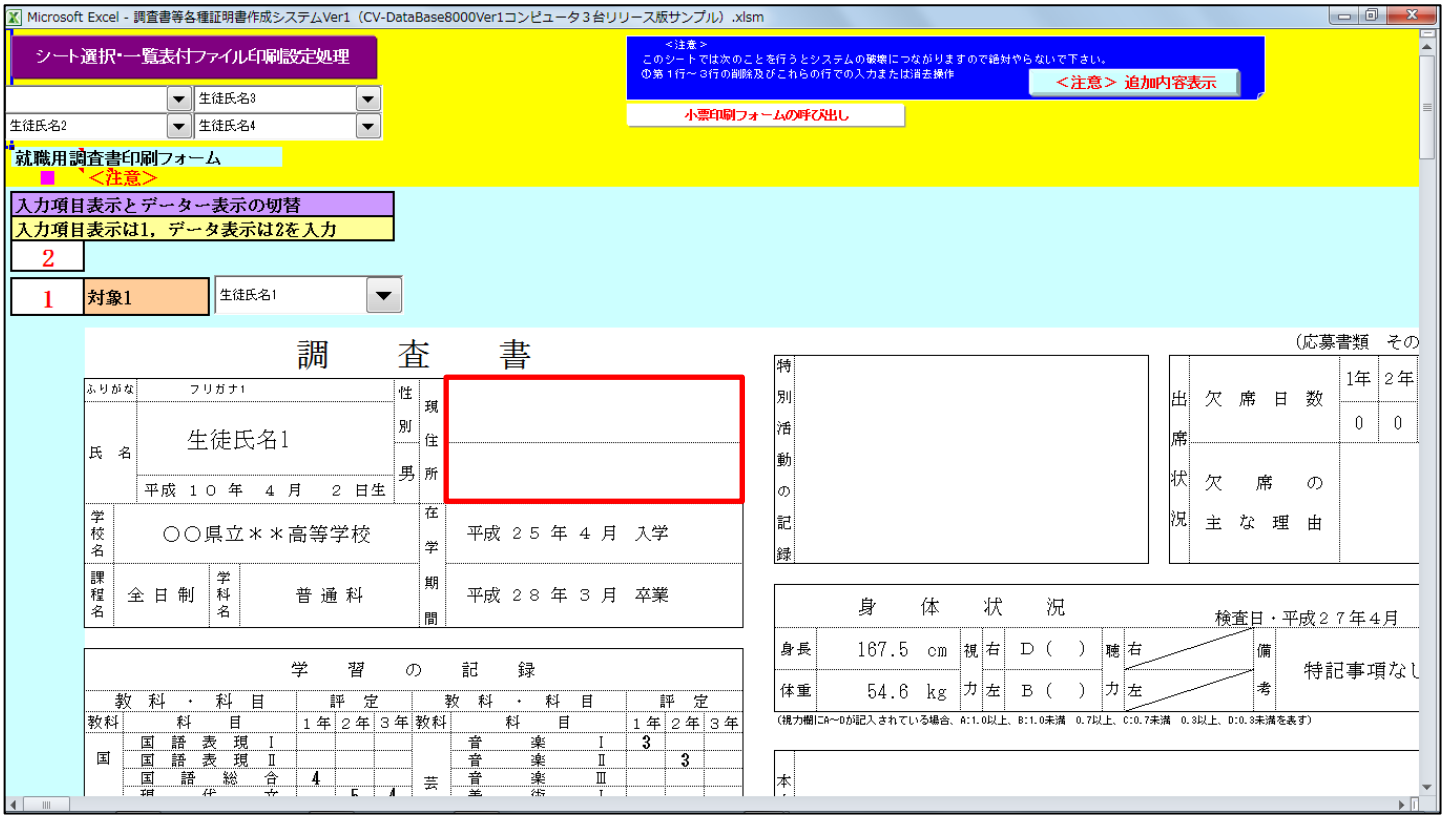
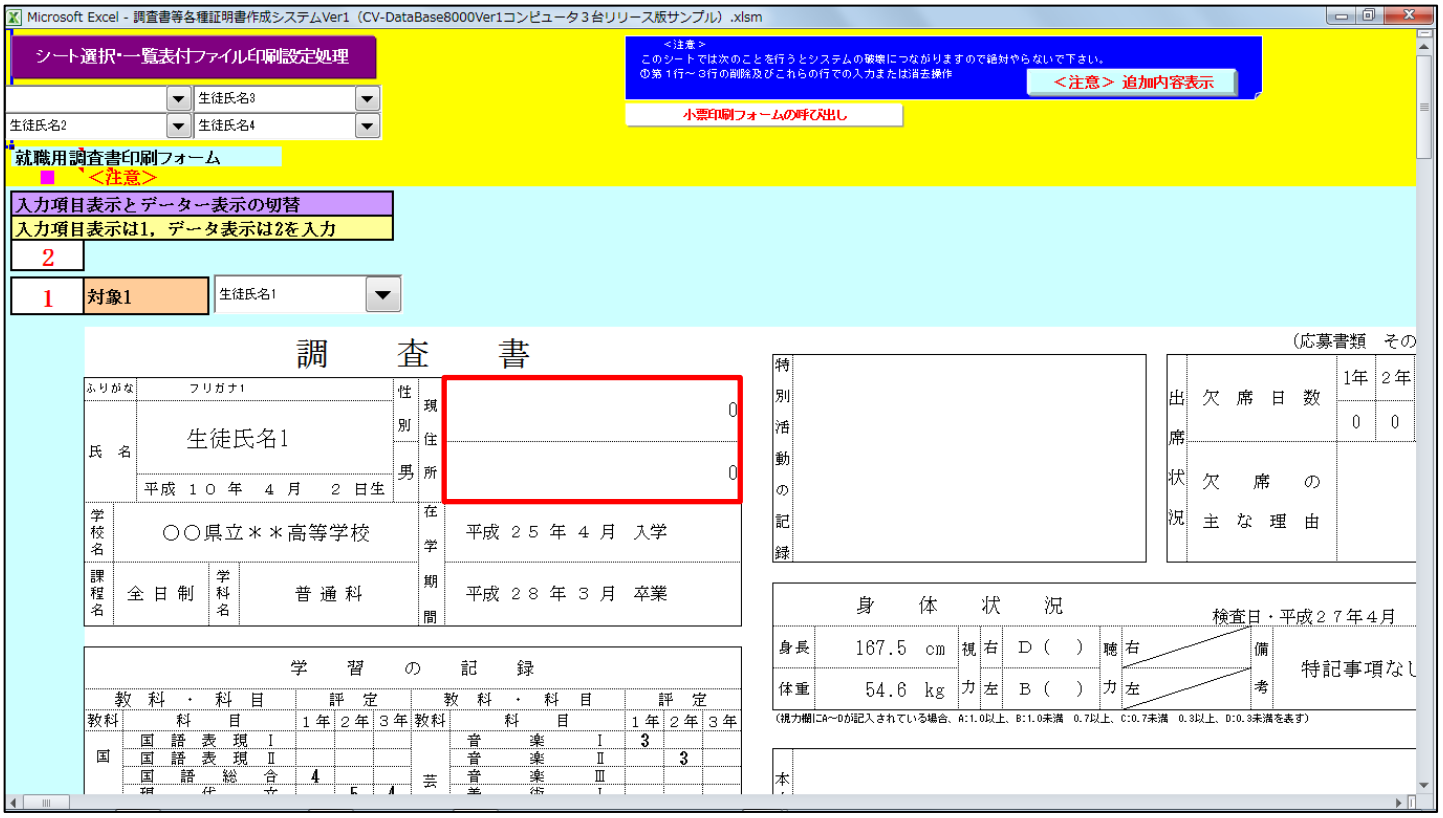


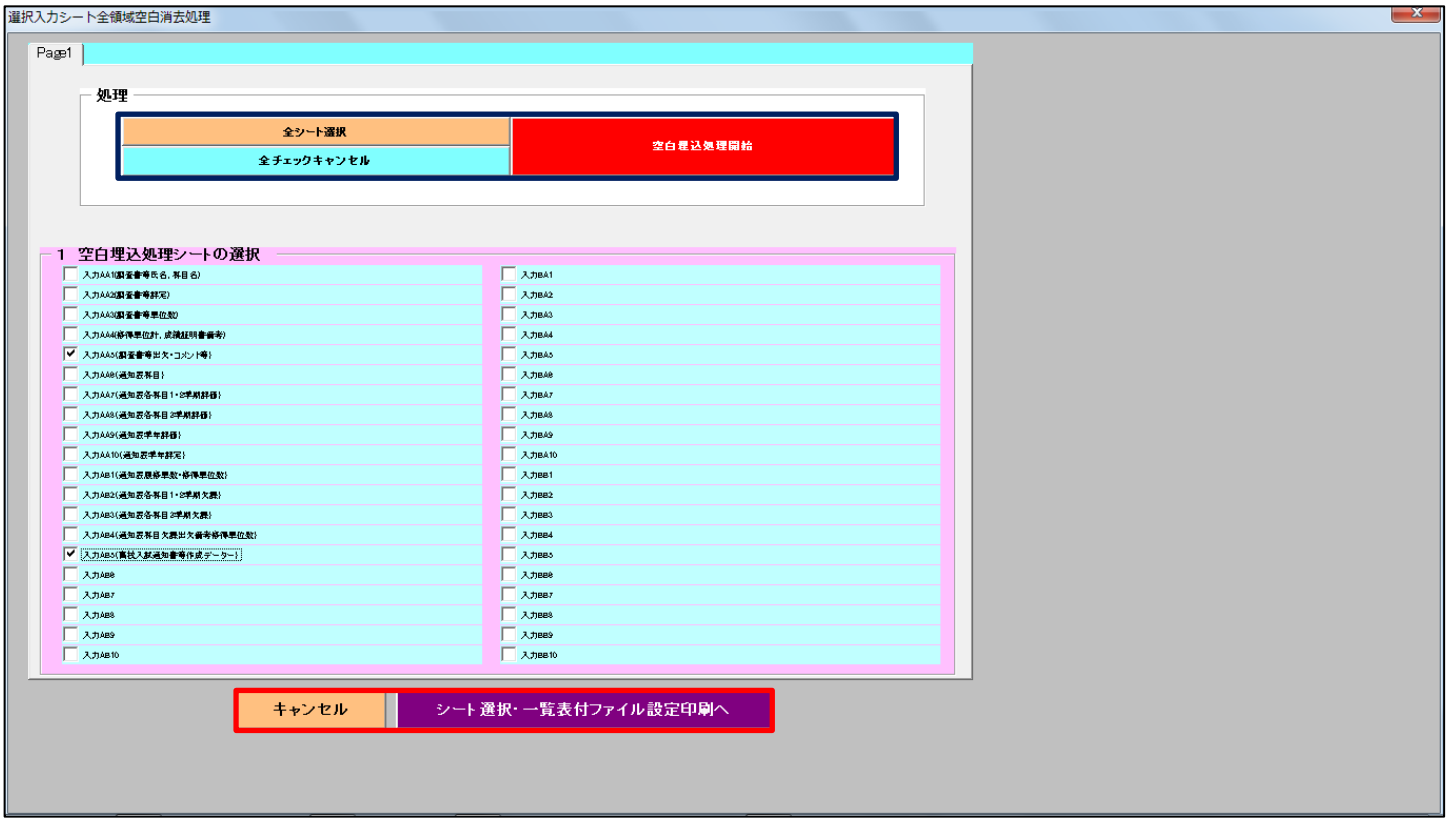
図 F6621



B ユーザーフォーム選択入力シート全領域空白消去処理上のコマンドボタンの機能

次の図 F6622 はユーザーフォーム選択入力シート全領域空白消去処理の画面ですが、図 F6622 の□でと□で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6622

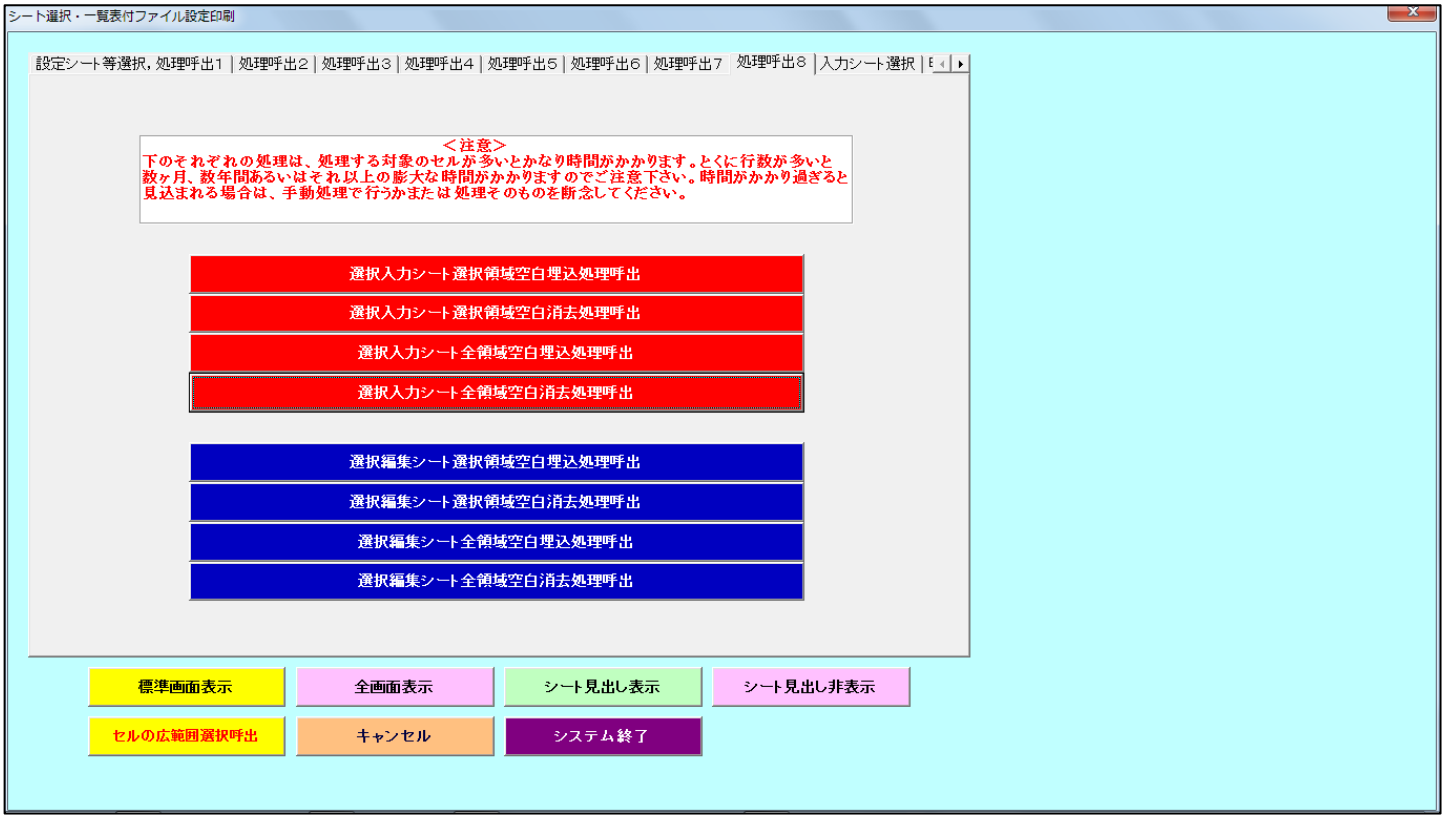


まず　　で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン シート選択･一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6623 の画面が表示されます。

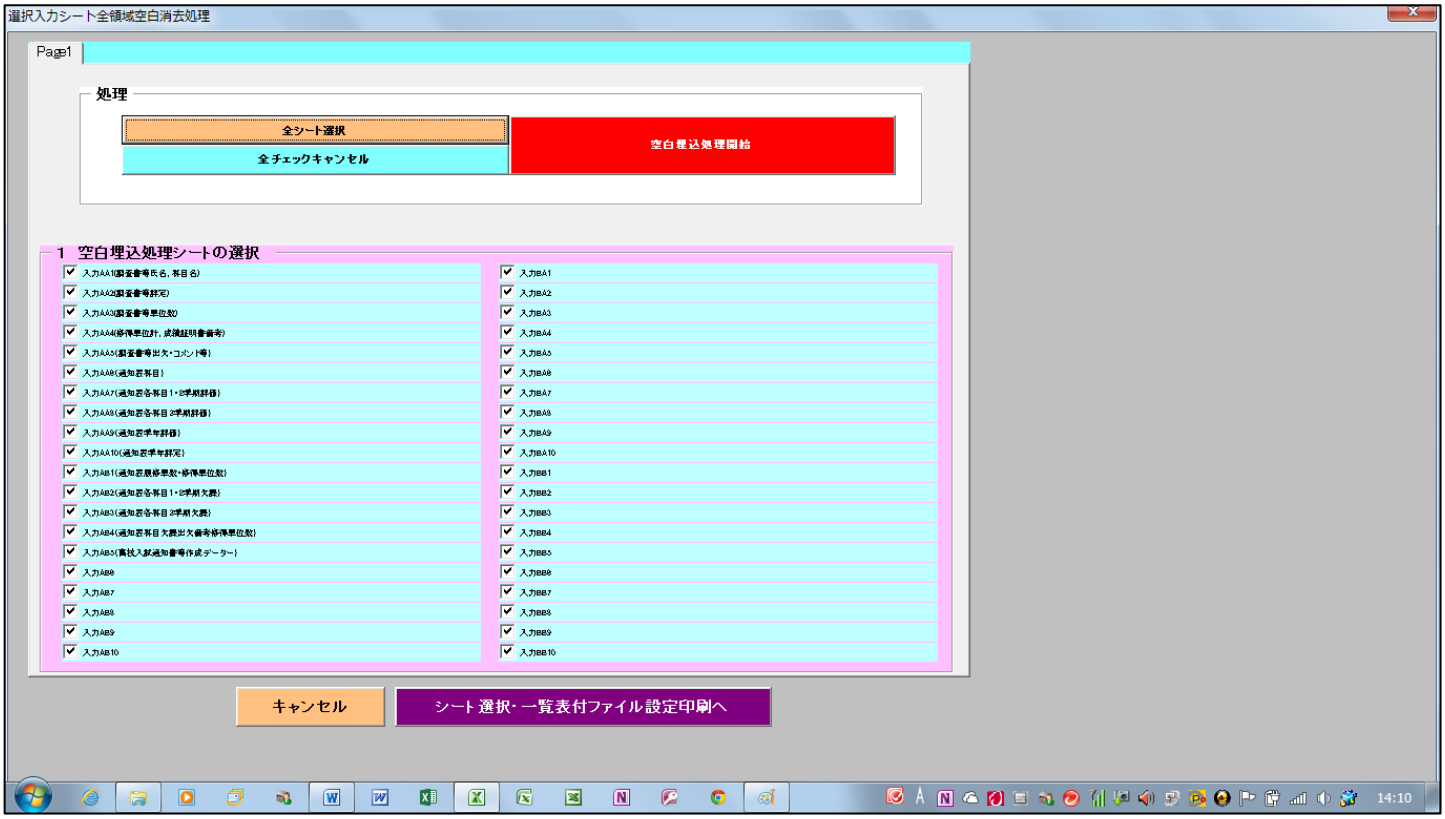
図 F6623



次に□で囲まれたコマンドボタンについて説明いたします。

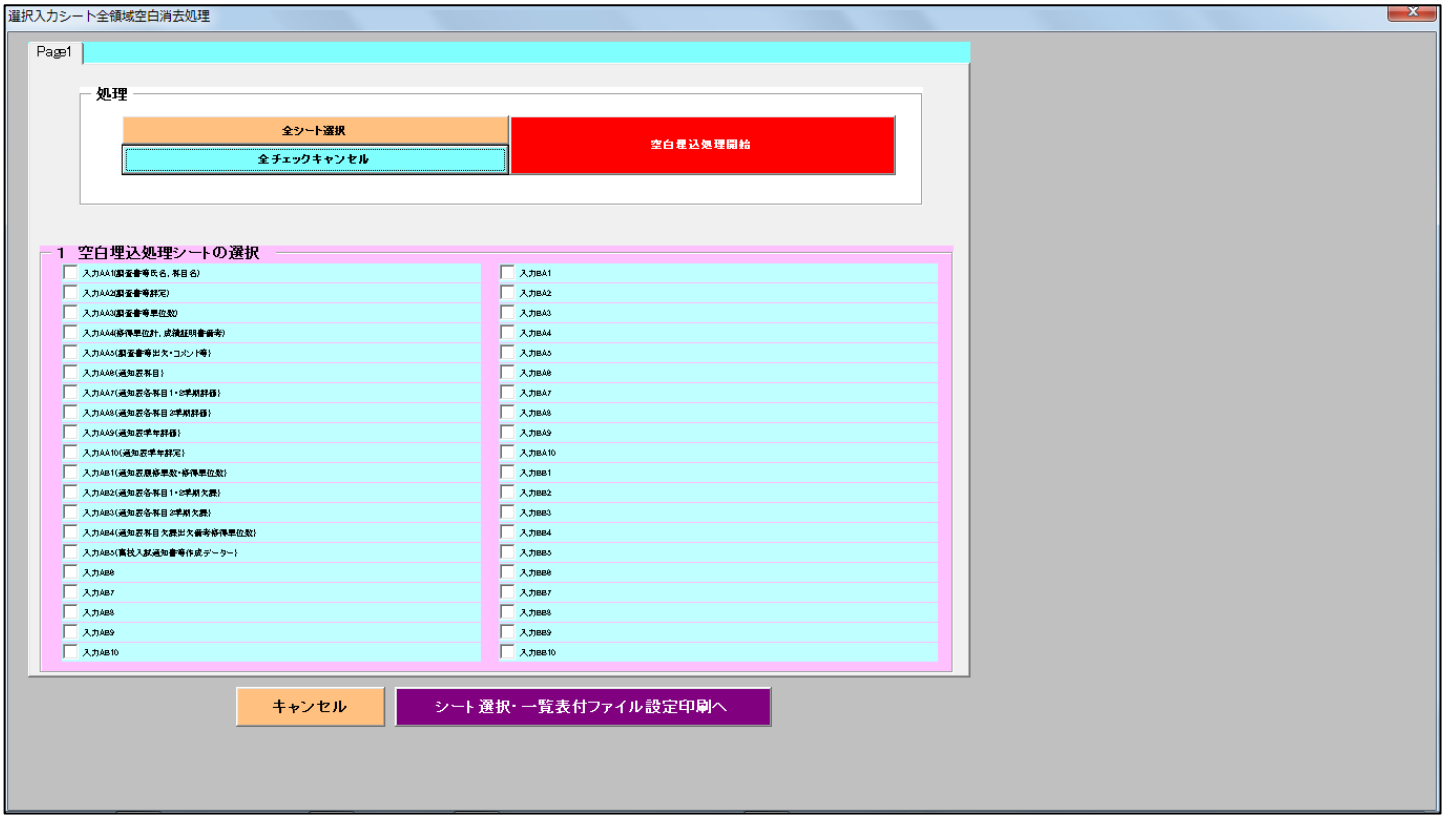
○コマンドボタン[全シート選択]をクリックすると次の図 F6624のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

図 F6624



○コマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると全てのチェックボックスにチェックが入ります。例えば、上の図 F6607 の状況からコマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると次の図 F6625 のように全てのチェックボックスのチェックが外れます。

図 F6625



○コマンドボタン 空白埋込処理開始 をクリックすると上で既に説明した「A ユーザーフォーム選択入力シート全領域空白消去処理の機能」のように「選択入力シート全領域空白消去処理」が実行されます。

(5) コマンドボタン選択編集シート選択領域空白埋込処理呼出の機能：

ユーザーフォーム「選択編集シート選択領域空白埋込処理」を呼び出す機能を持っています。

ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて解説していきます。

下の図 F6626 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「処理呼出８」の画面です。この画面のコマンドボタン

選択編集シート選択領域空白埋込処理呼出 をクリックすると、更にその下の図 F6627 のユーザーフォーム「選択編集シート選択領域空白埋込処理」の画面になります。

図 F6626

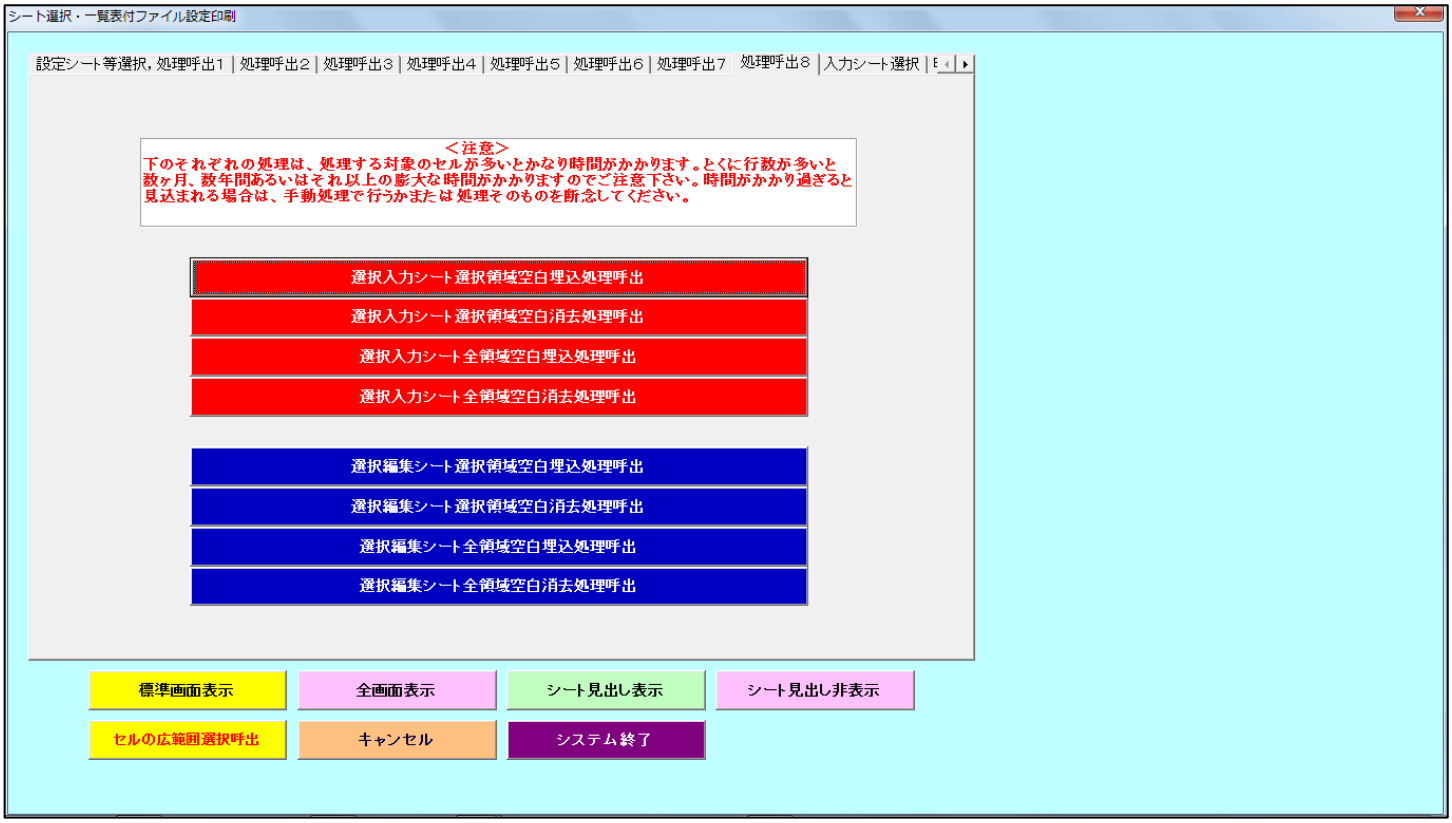


図 F6627

ユーザーフォーム選択編集シート選択領域空白埋込処理の機能

このユーザーフォームには、「入力シート」の表部分をシステムに備わったマクロ機能を用いて「編集シート（印刷フォームソートデーターシート、印刷フォームシート、追加シート）の総称。ただし入力シートは含まない。」に複写した表において、データーが入力されていないセルに対して、編集シートおよび処理範囲をそれぞれ選択して一斉に空白を入力する機能を備えております。

なお、特にご注意いただきたいのは、図 F6626 に

＜注意＞
下のそれぞれの処理は、処理する対象のセルが多いとかなり時間がかかります。とくに行数が多いと数ヶ月、数年間あるいはそれ以上の膨大な時間がかかりますのでご注意下さい。時間がかかり過ぎると見込まれる場合は、手動処理で行うかまたは処理そのものを断念してください。

と注意が表示されていますが、空白を入力する対象のセルが数百万以上となると処理を完了するまではきわめて時間がかかります。場合によっては何日、何か月、何年以上あるいは何十年でも処理が不可能であるケースもあり得ます。処理を実際実行して、あまり時間がかかるようであるならば、「Esc」キーを押して処理を中止し、手動で入力を試みるなり、あるいは処理そのものを断念してください。

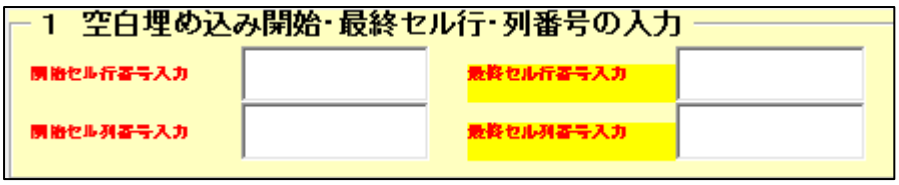
このユーザーフォームには 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」があります。

A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）の機能

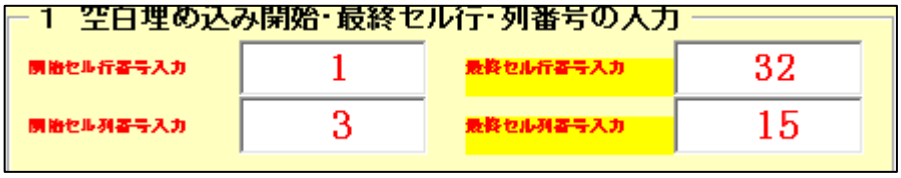
ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

30 枚ある「印刷フォームソートデーター」から、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してあるある場合、その表部分の選択したセル範囲でデーターが入力されていないセルに対して，一括して空白を入力する機能があります。

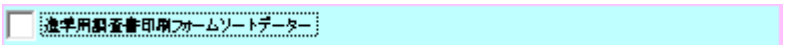
例えば、上の図 F6627 の画面の



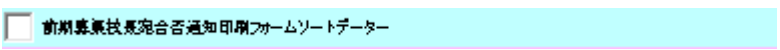
に



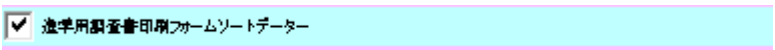
のように空白を埋め込む範囲を入力し、そして、空白を埋め込む対象のシートのチェックボックス



と



にチェックを入れて、



および

とし、

次の図 F6628 のように設定した後、図 F6628 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート選択領域空白埋込処理」が開始され、途中図 F6629 の画面が表示された後、更に図 F6630 の画面が表示されたら「選択編集シート選択領域空白埋込処理」は完了します。この処理を実行する前の入力シート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」、「**前期募集校長宛合否通知印刷フォームソートデーター**」の状況はそれぞれ図 F6631, 図 6632 のようになっていましたが、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6633, 図 6634 のようになります。

図 F6628

図 F6629

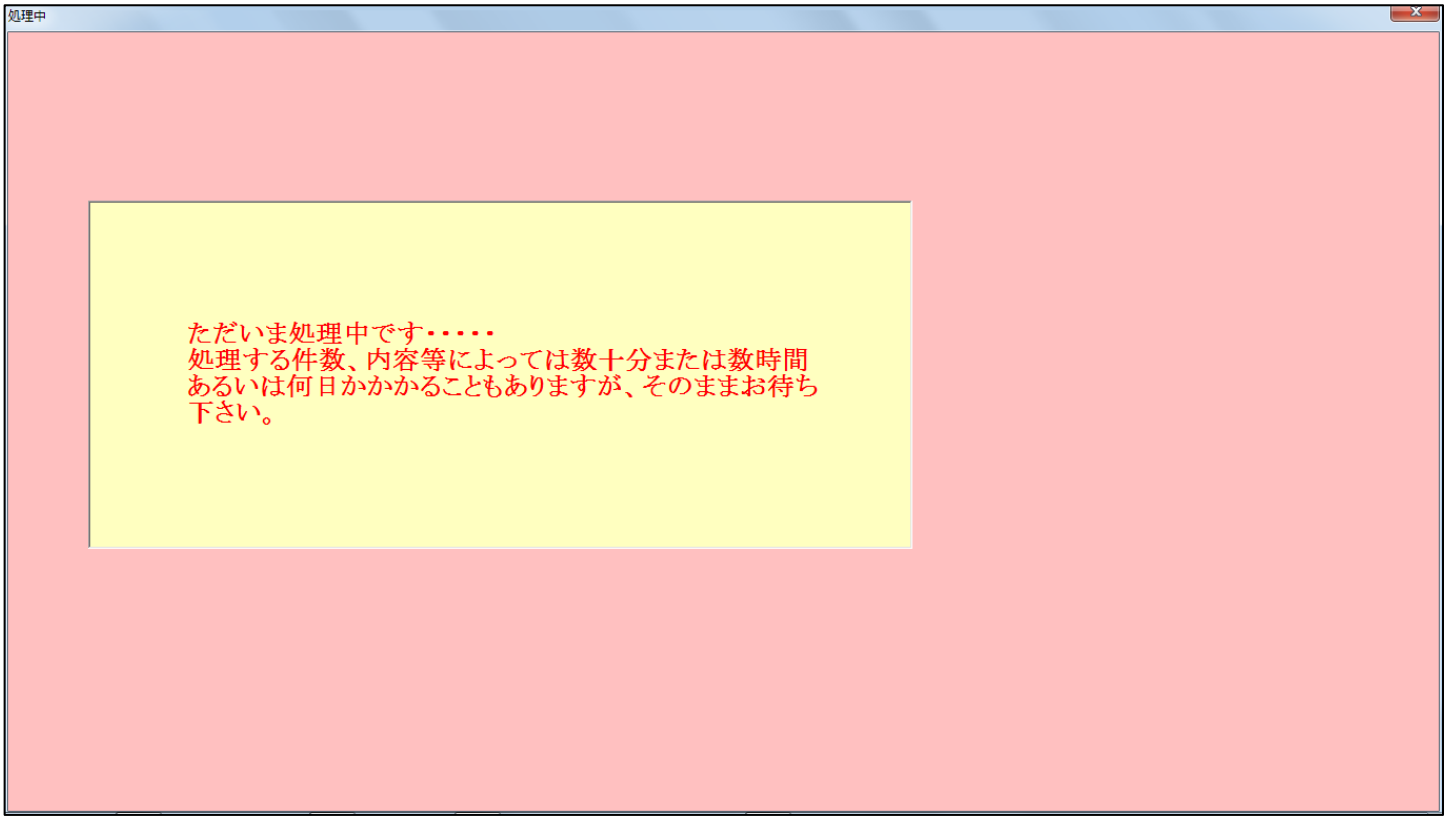


図 F6630

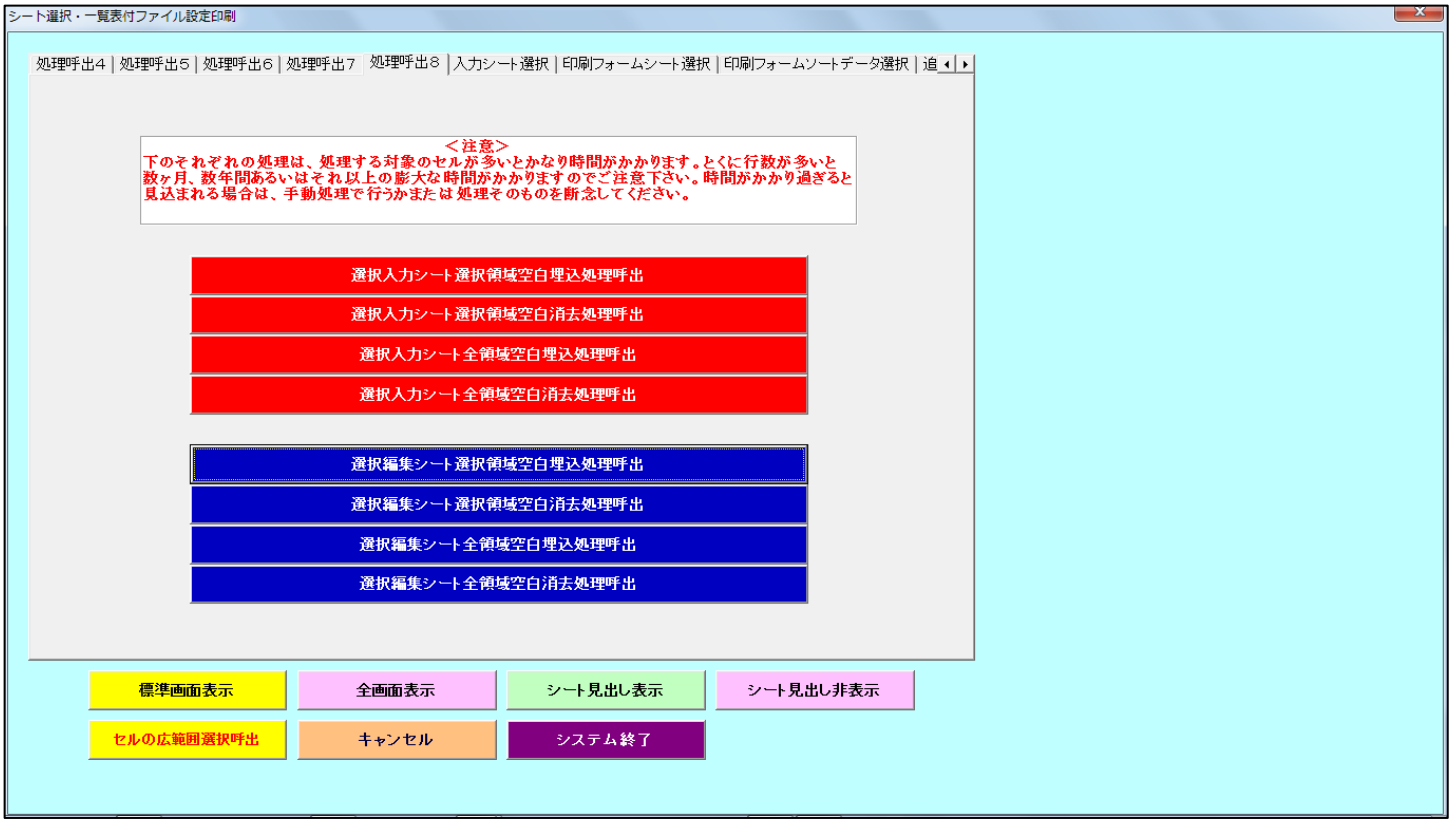


図 F6631

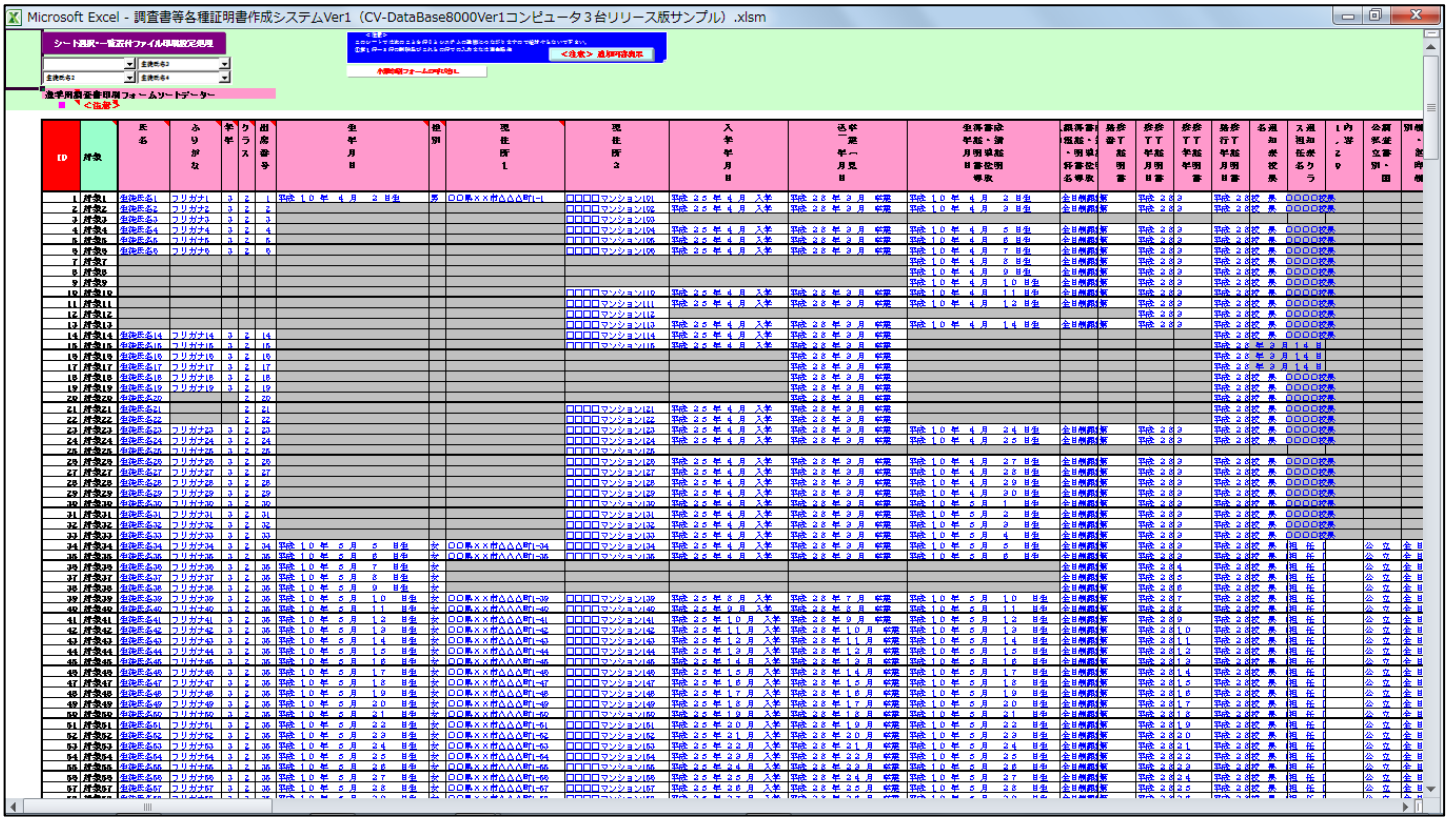


図 F6632

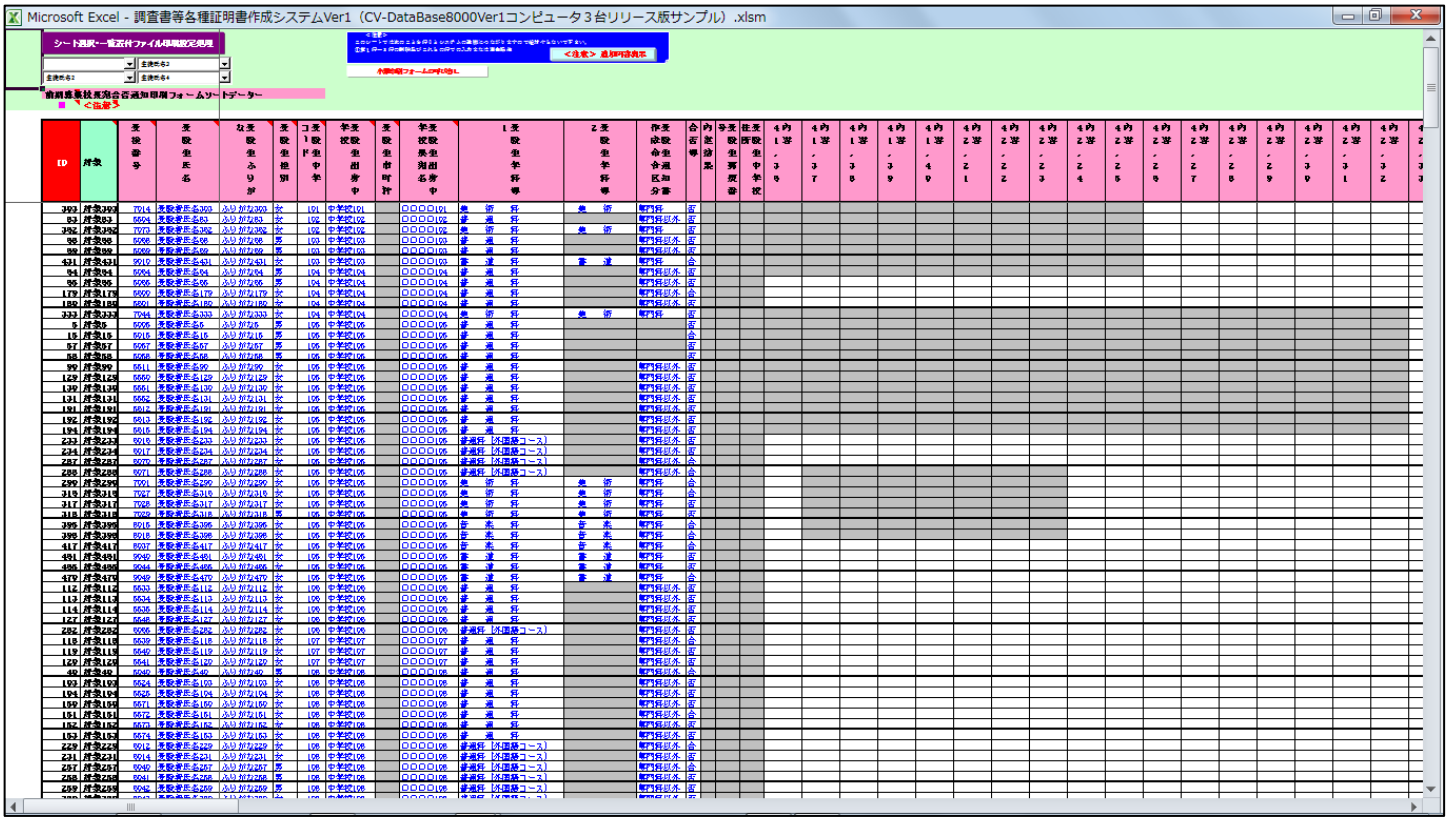


図 F6633

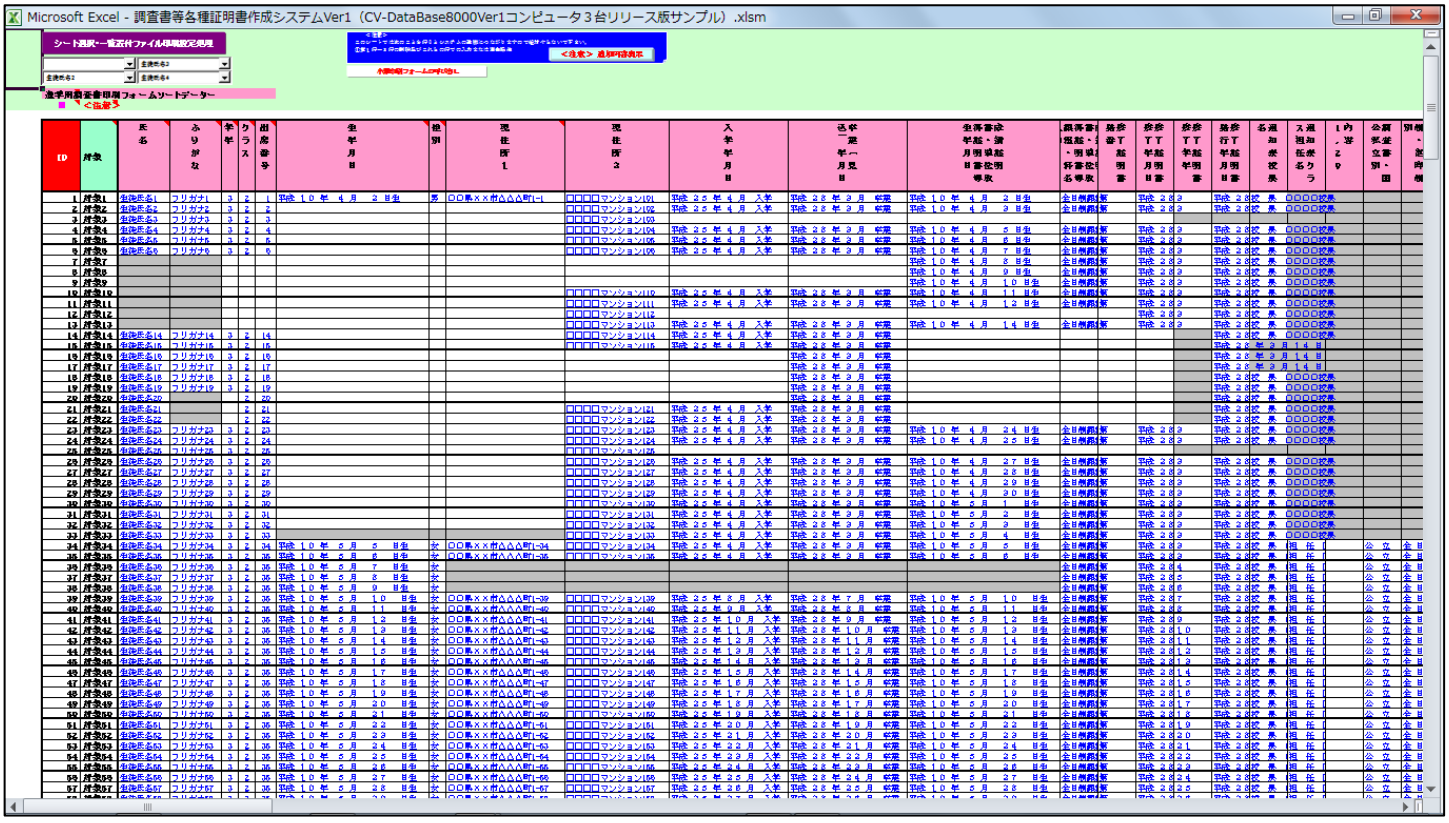
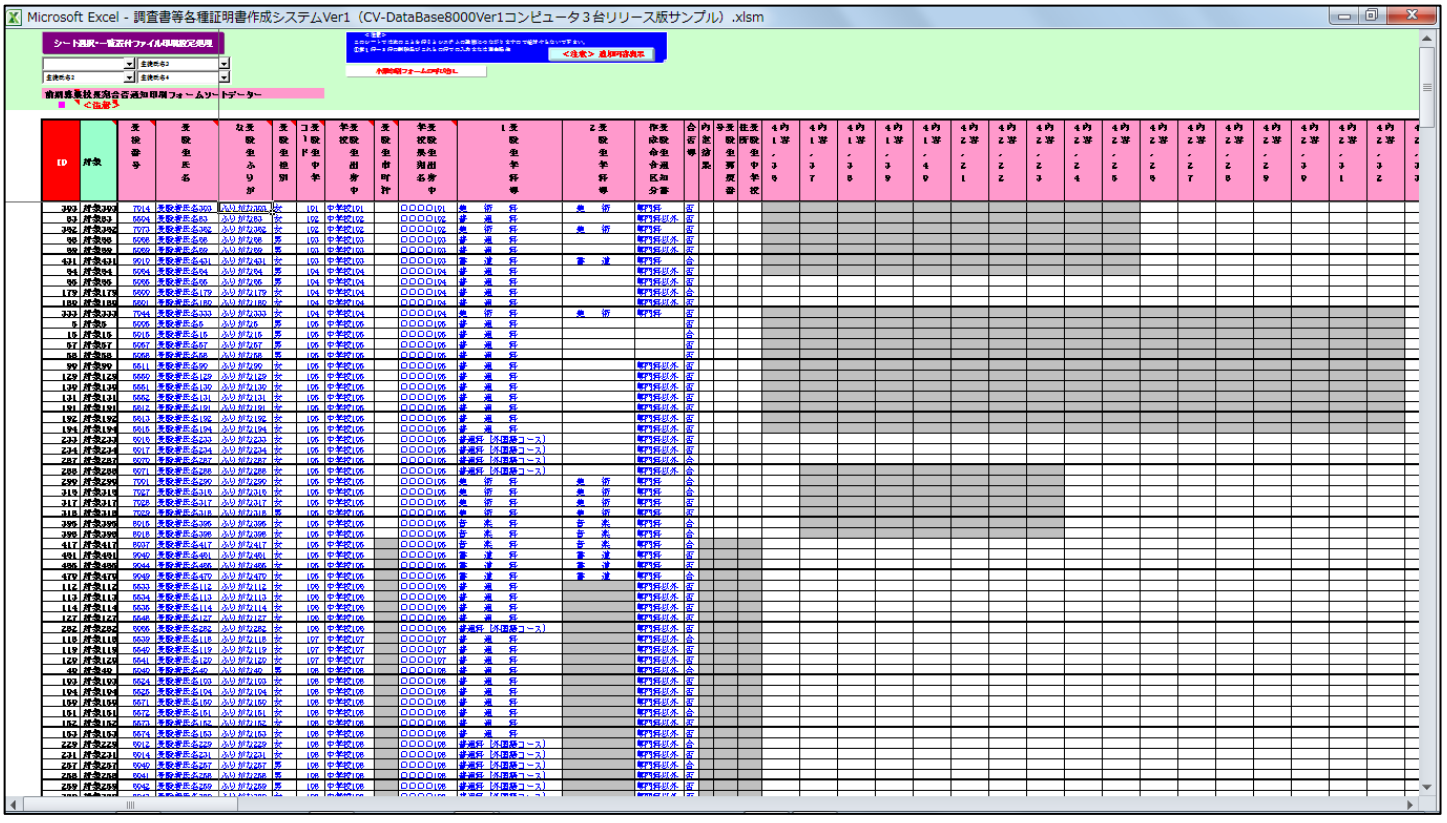


図 F6634



B タブ Page2（印刷フォーム）の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

30 枚ある「印刷フォーム」シートから、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してあるある場合、その表部分の選択したセル範囲で空白データーが入力されているセルに対して，一括して空白データーを消去する機能があります。

次の図 F6635 はタブ「Page2（印刷フォーム）」の画面です。

図 F6635

まず、図 F6635 の画面で、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写した表があるシートのチェックボックス

と

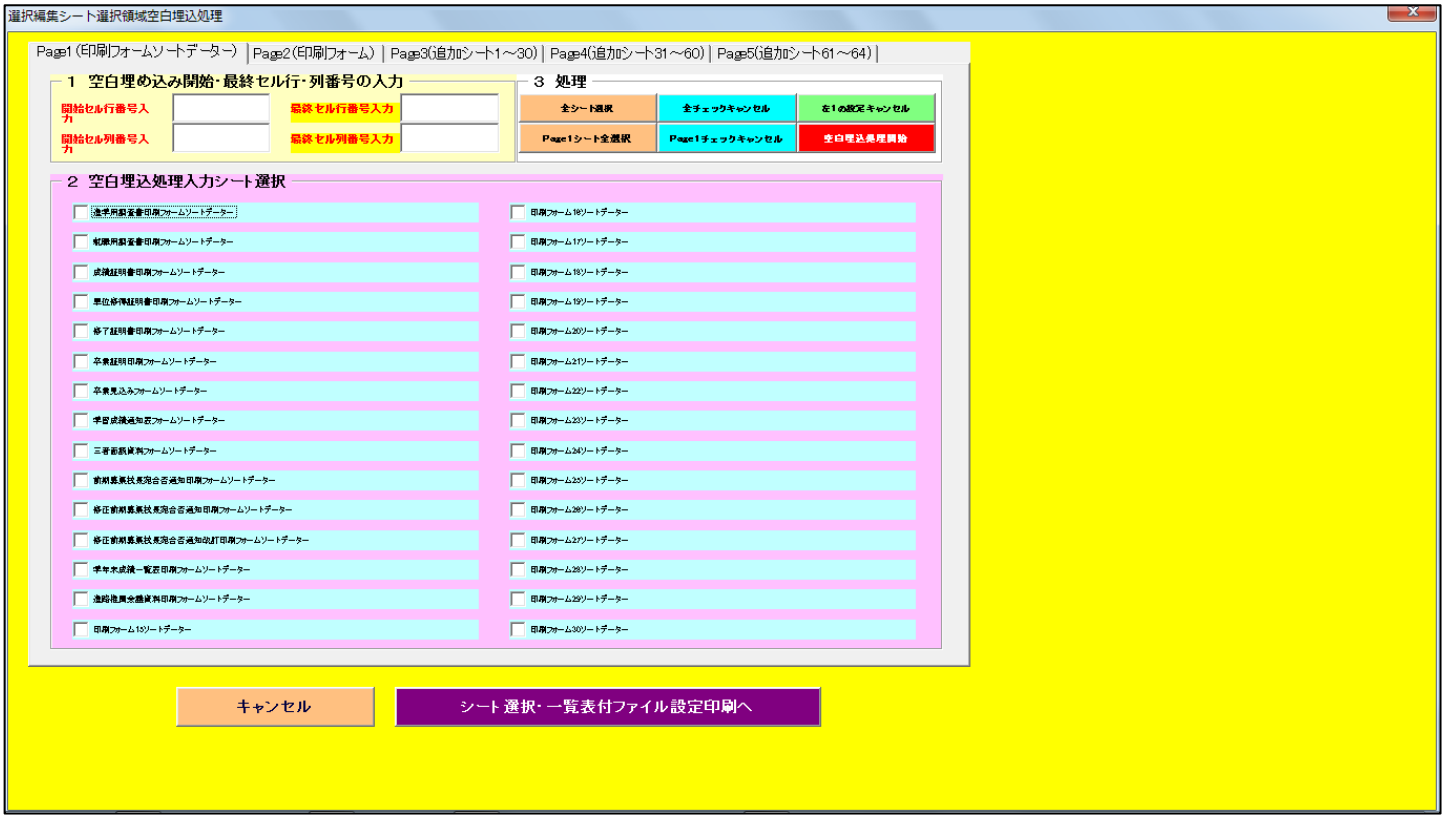
にチェックを入れて

および

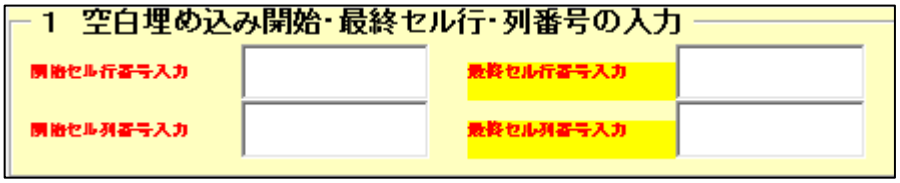
としてみましょう。

次にタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択すると次の図 F6636 の画面になります。

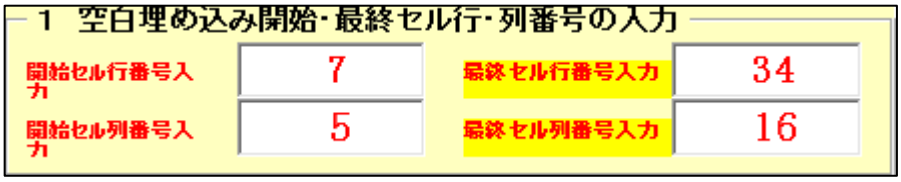
図 F6636



そして例えば、上の図 F6636 の画面の



に



のように空白を埋め込む範囲を入力し、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」およびタブ「Page2（印刷フォーム)」でそれぞれ図 F6637、図 F6638 の画面のように設定した後、図 F6637 または図 F6638 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート選択領域空白埋込処理」が開始され、途中図 F6639 の画面が表示た後、更に図 F6640 の画面が表示されたら「選択編集シート選択領域空白埋込処理」は完了します。この処理を実行する前の入力シート「印刷フォーム 17」、「印刷フォーム 18」の状況はそれぞれ図 F6641, 図 6642 のようになっていましたが、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6643, 図 6644 のようになります。

図 F6637

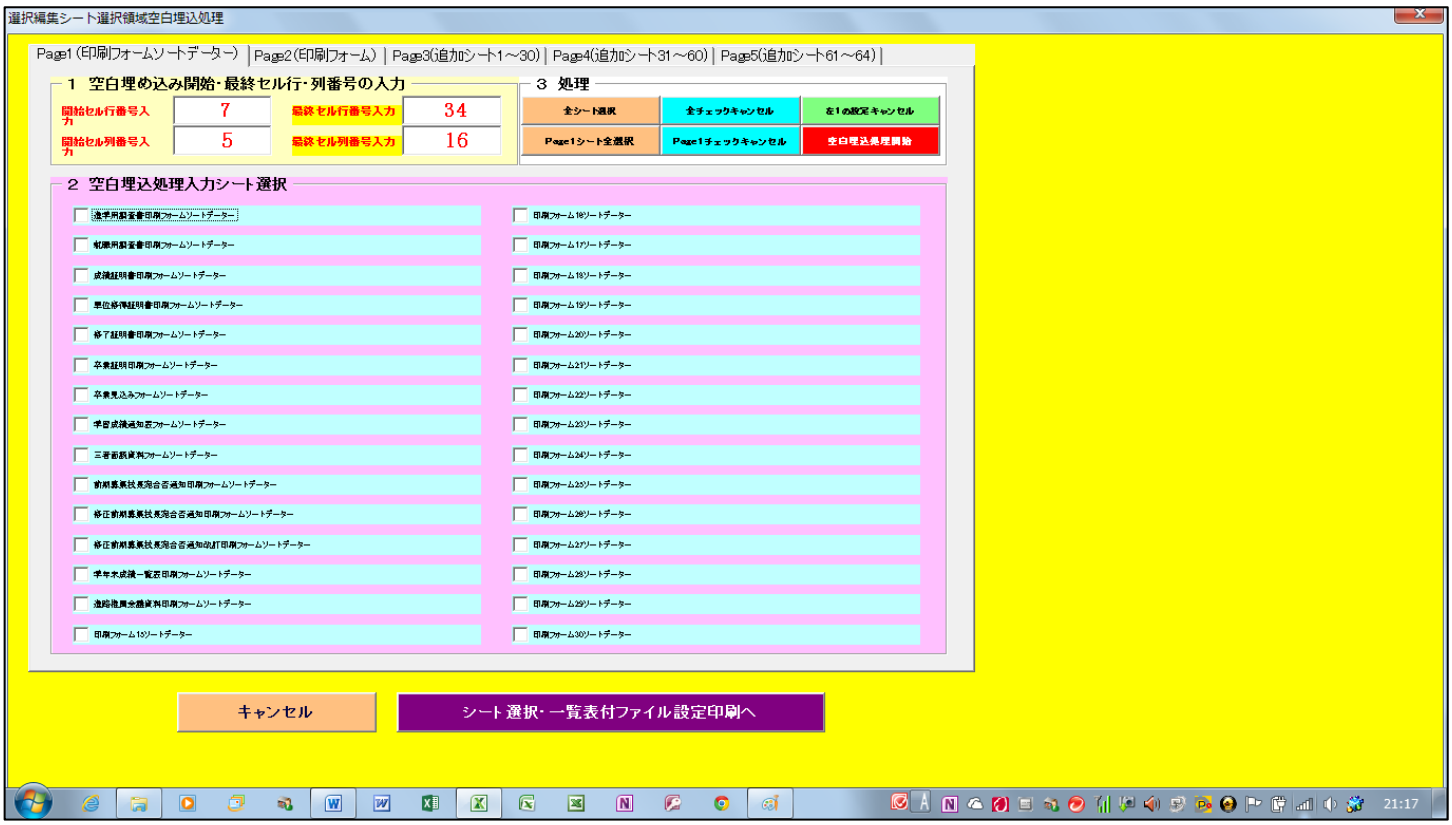


図 F6638

図 F6639

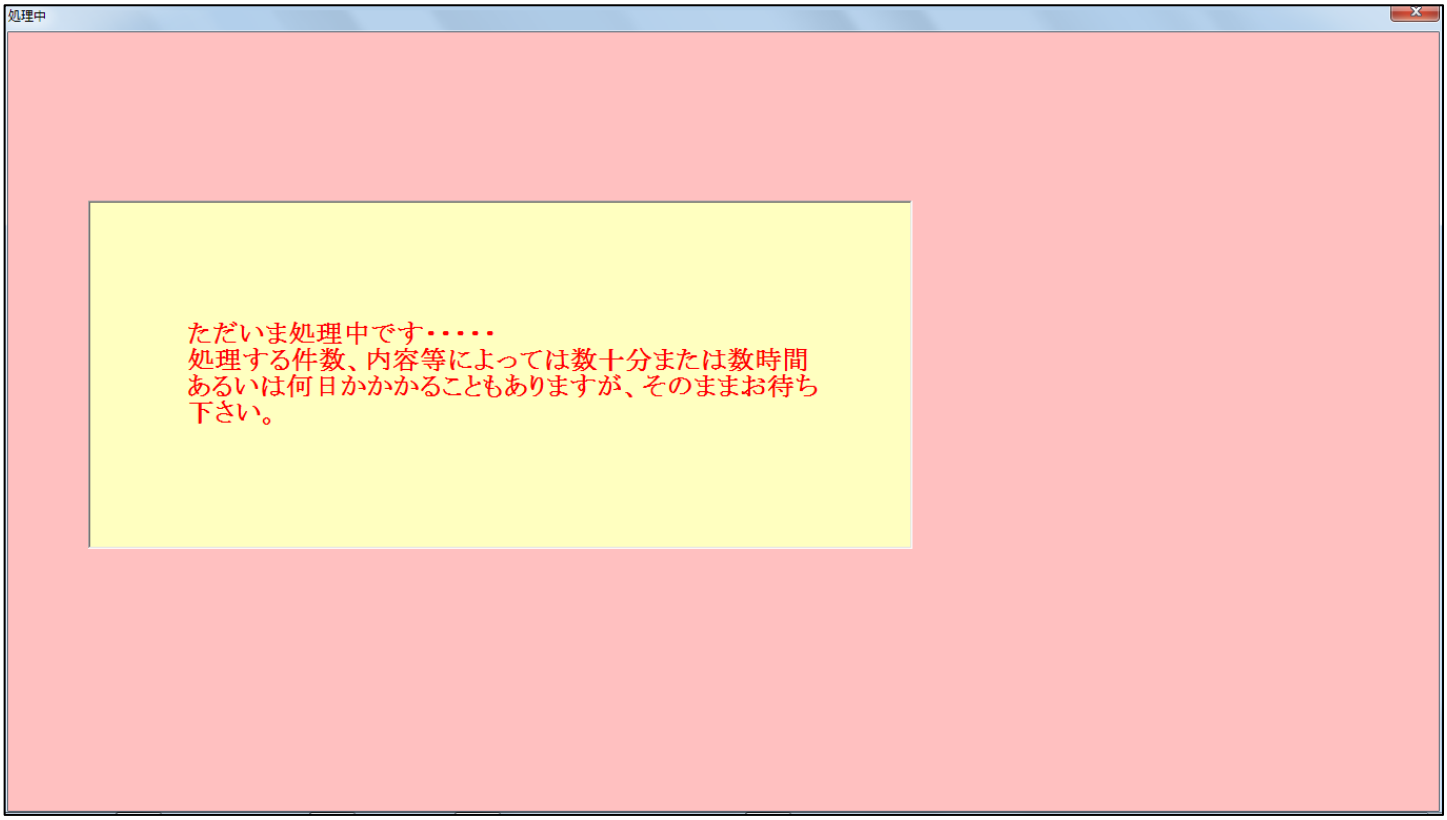


図 F6640

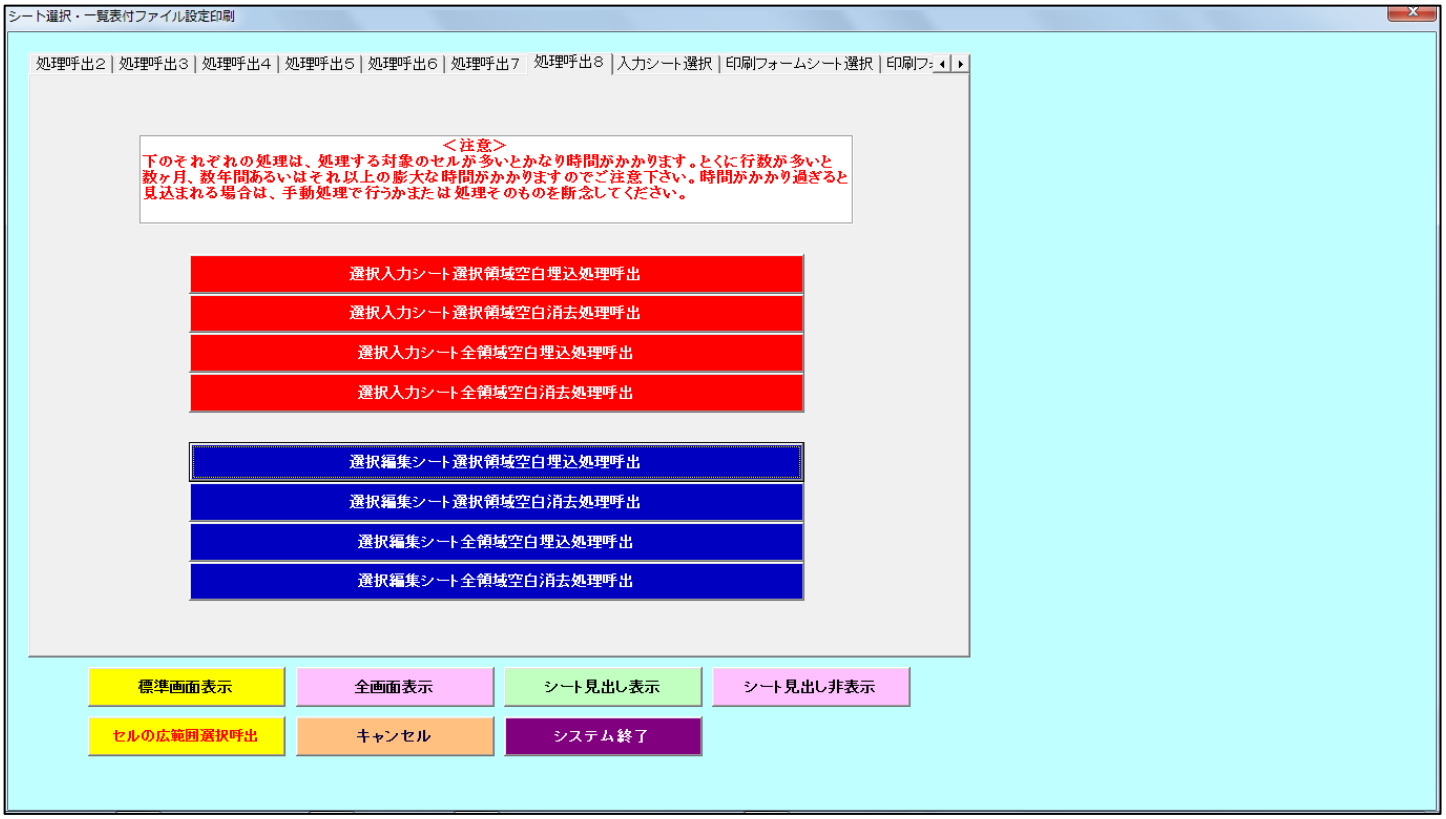
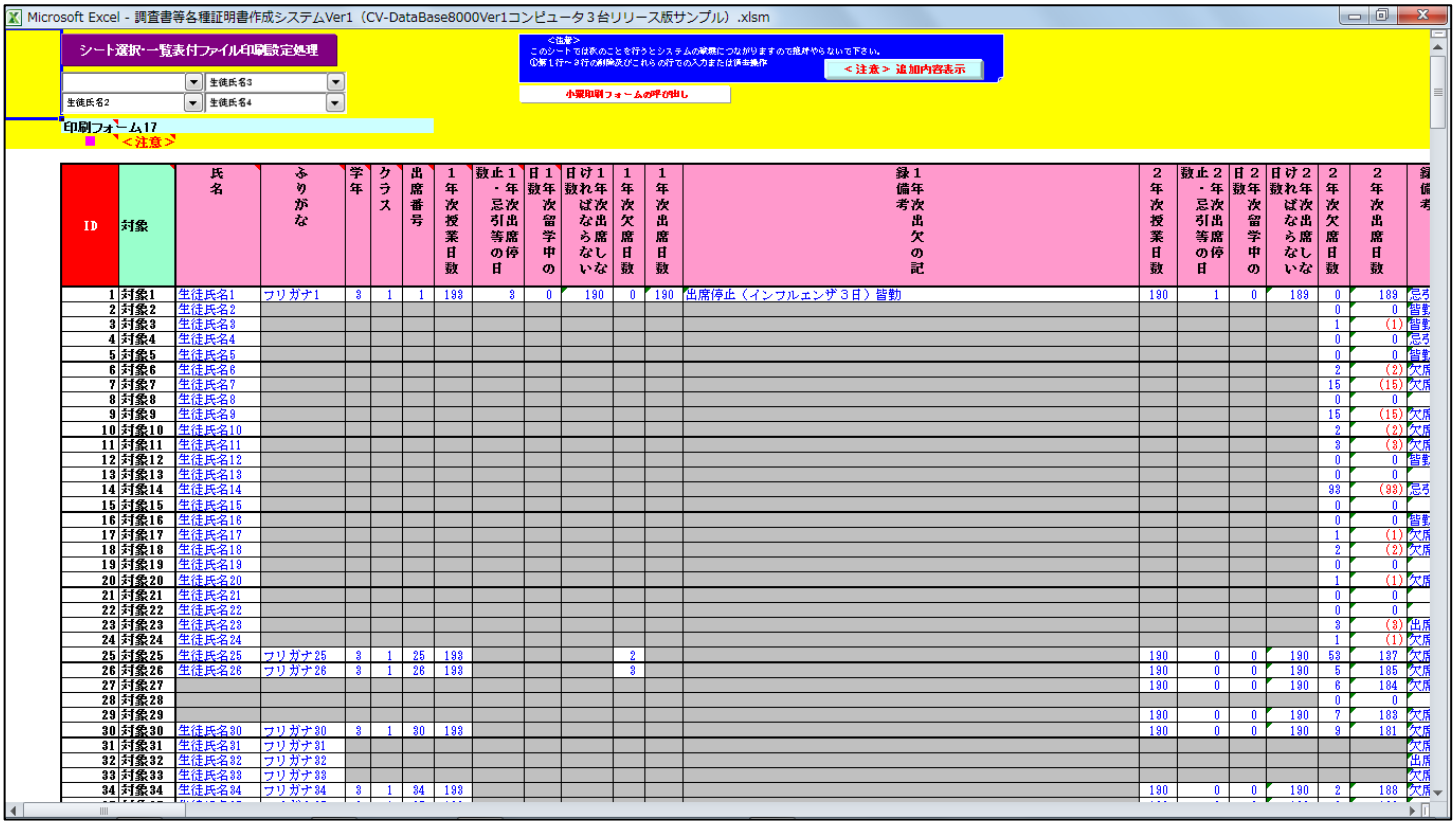
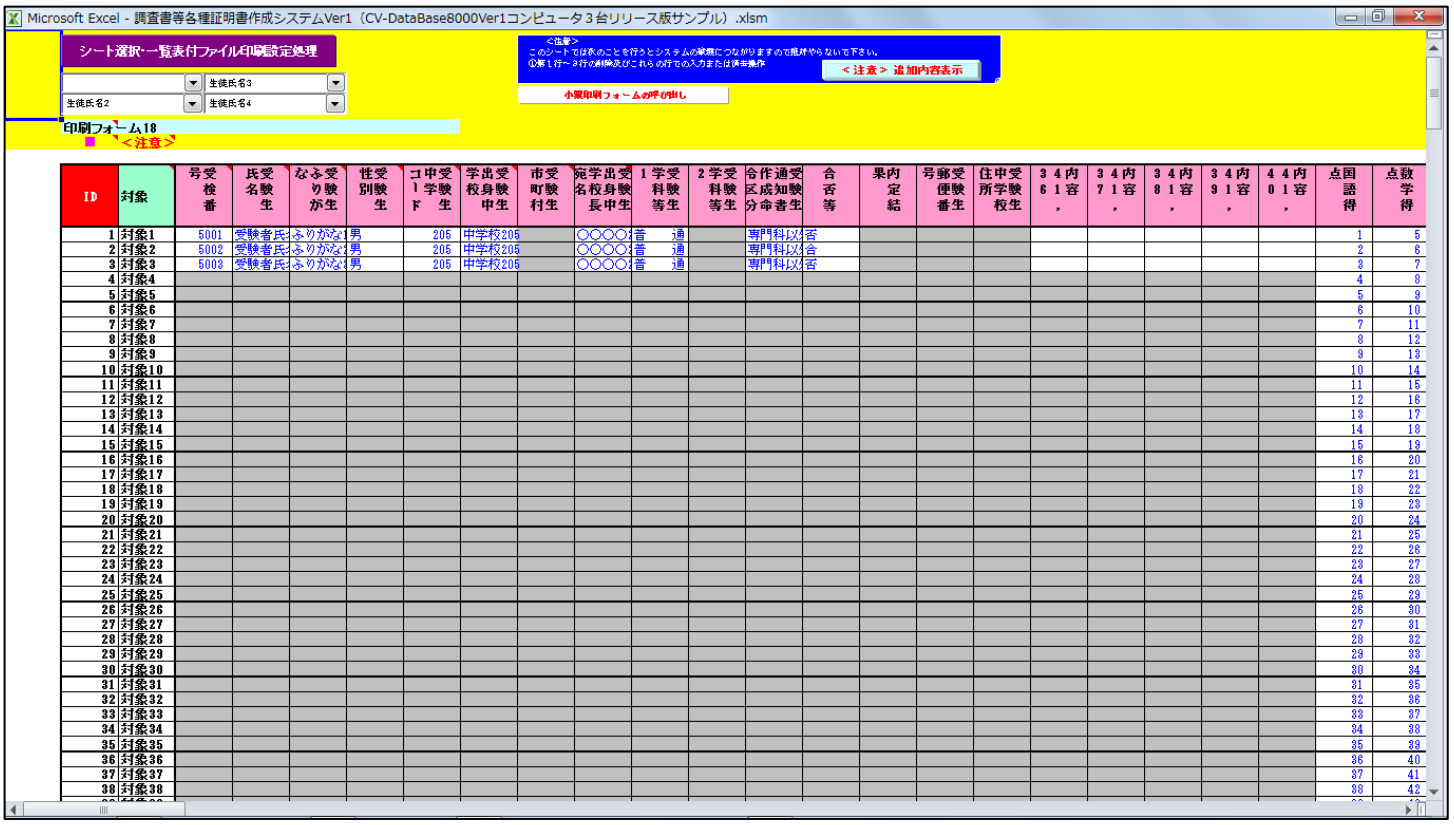


図 F6641



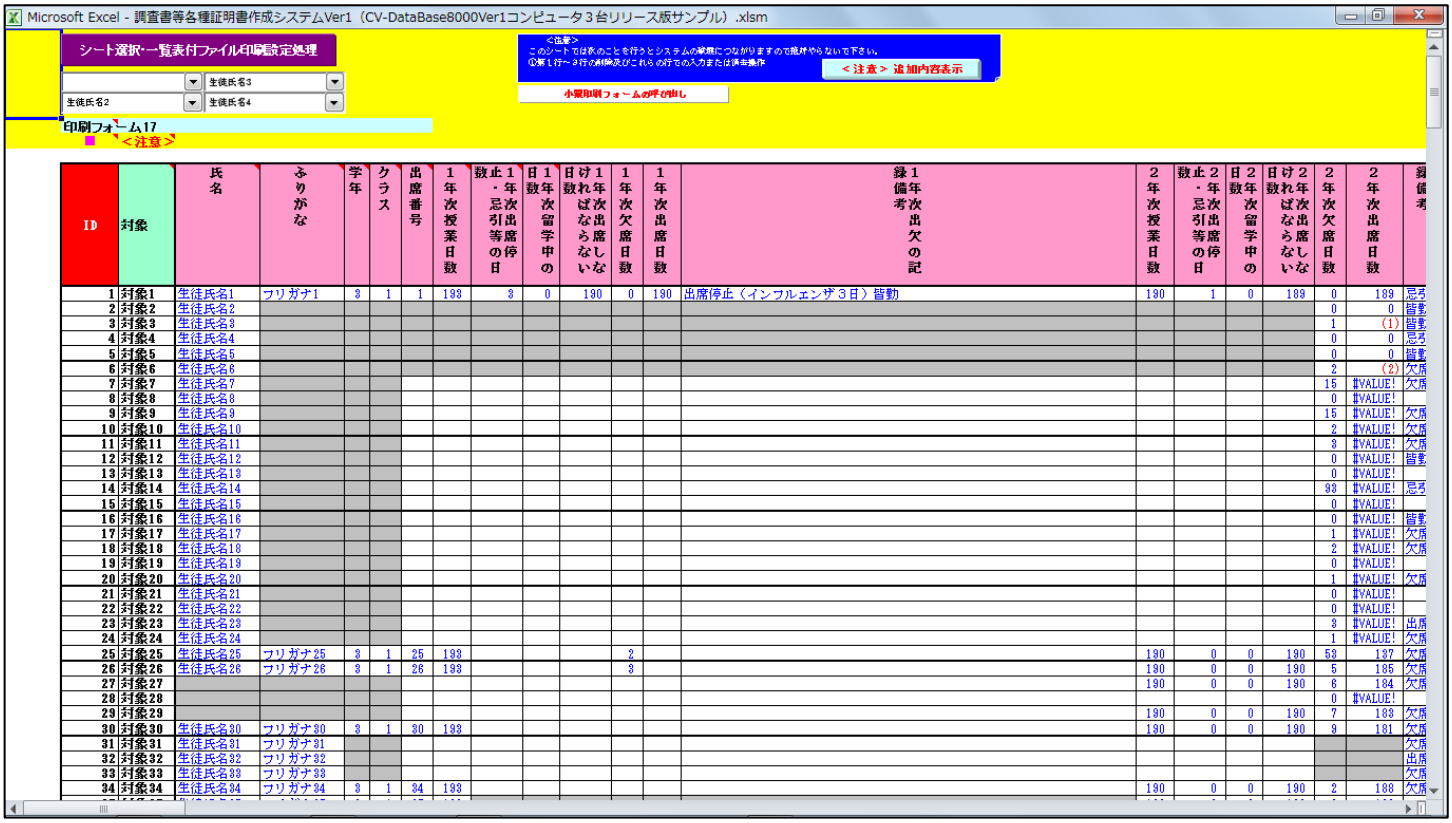
ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	1年次忌引等の停止日数	1年次留学中の日数	1年次出席しなければならない日数	1年次欠席日数	1年次出席日数	1年次出欠の記録備考	2年次授業日数	2年次忌引等の停止日数	2年次留学中の日数	2年次出席しなければならない日数	2年次欠席日数	2年次出席日数	備考
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2																0	0	皆勤
3	対象3	生徒氏名3																1	(1)	皆勤
4	対象4	生徒氏名4																0	0	忌引
5	対象5	生徒氏名5																0	0	皆勤
6	対象6	生徒氏名6																2	(2)	欠席
7	対象7	生徒氏名7																15	(15)	欠席
8	対象8	生徒氏名8																0	0	
9	対象9	生徒氏名9																15	(15)	欠席
10	対象10	生徒氏名10																2	(2)	欠席
11	対象11	生徒氏名11																3	(3)	欠席
12	対象12	生徒氏名12																0	0	皆勤
13	対象13	生徒氏名13																0	0	
14	対象14	生徒氏名14																93	(93)	忌引
15	対象15	生徒氏名15																0	0	
16	対象16	生徒氏名16																0	0	皆勤
17	対象17	生徒氏名17																1	(1)	欠席
18	対象18	生徒氏名18																2	(2)	欠席
19	対象19	生徒氏名19																0	0	
20	対象20	生徒氏名20																1	(1)	欠席
21	対象21	生徒氏名21																0	0	
22	対象22	生徒氏名22																0	0	
23	対象23	生徒氏名23																3	(3)	出席
24	対象24	生徒氏名24																1	(1)	欠席
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193				2			190	0	0	190	53	137	欠席
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193				3			190	0	0	190	5	185	欠席
27	対象27													190	0	0	190	6	184	欠席
28	対象28																	0	0	
29	対象29													190	0	0	190	7	183	欠席
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193							190	0	0	190	9	181	欠席
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31																	欠席
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32																	出席
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33																	欠席
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193							190	0	0	190	2	188	欠席

図 F6642



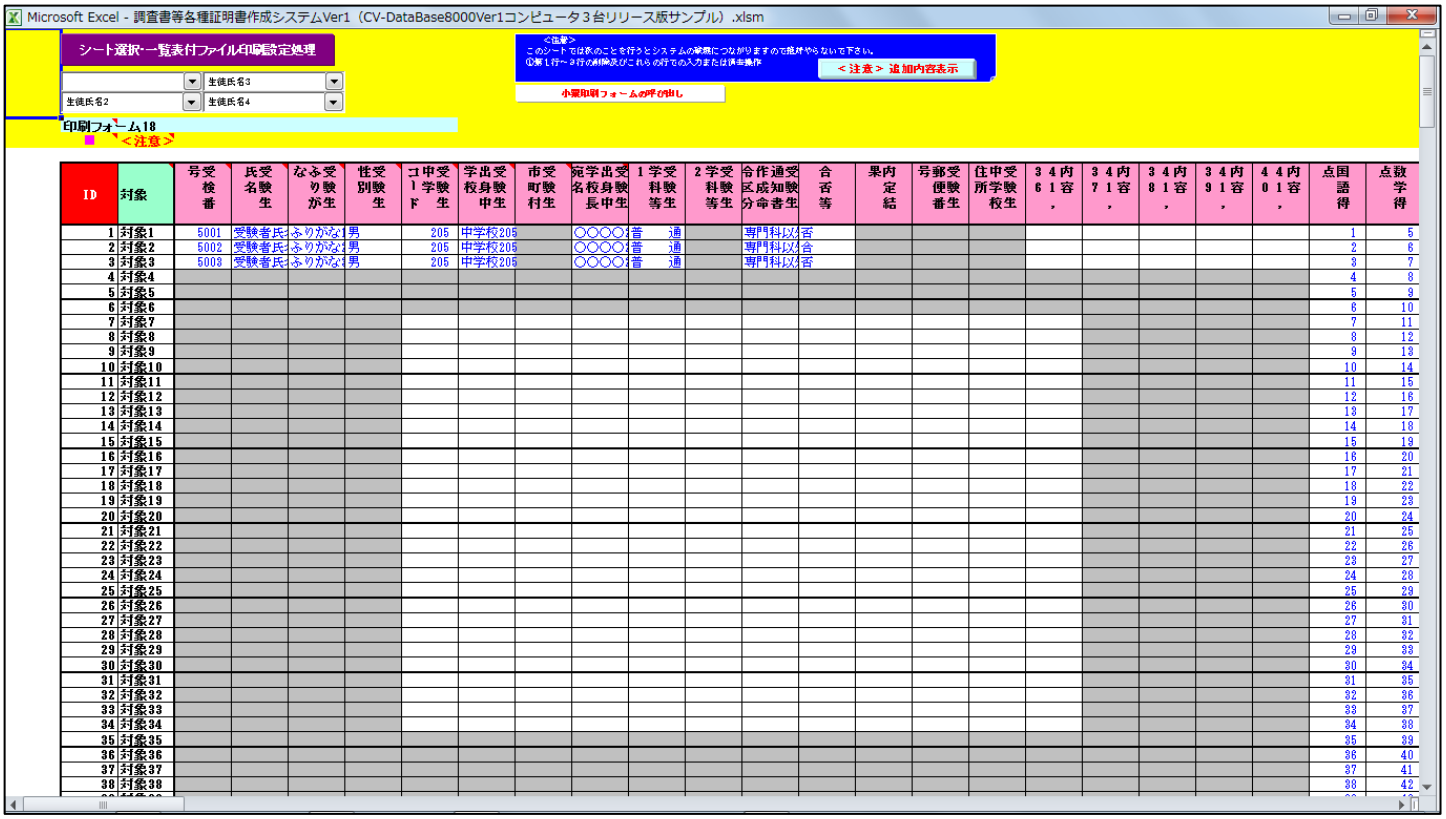
ID	対象	受検番号	受験生氏名	受験生ふりがな	受験生性別	中学校コード	受験生出身中学校	受験生出身町村	受験生出身校長名	1学期等受験生	2学期等受験生	作成区分	通知受験生	合否等	内定結果	郵便番号	受験生住所	34内容61	34内容71	34内容81	34内容91	44内容01	国語点数	学力点数
1	対象1	5001	受験者氏名1	ふりがな1	男	205	中学校205		○○○○1	普通		専門科以外	否										1	5
2	対象2	5002	受験者氏名2	ふりがな2	男	205	中学校205		○○○○2	普通		専門科以外	合										2	6
3	対象3	5003	受験者氏名3	ふりがな3	男	205	中学校205		○○○○3	普通		専門科以外	否										3	7
4	対象4																						4	8
5	対象5																						5	9
6	対象6																						6	10
7	対象7																						7	11
8	対象8																						8	12
9	対象9																						9	13
10	対象10																						10	14
11	対象11																						11	15
12	対象12																						12	16
13	対象13																						13	17
14	対象14																						14	18
15	対象15																						15	19
16	対象16																						16	20
17	対象17																						17	21
18	対象18																						18	22
19	対象19																						19	23
20	対象20																						20	24
21	対象21																						21	25
22	対象22																						22	26
23	対象23																						23	27
24	対象24																						24	28
25	対象25																						25	29
26	対象26																						26	30
27	対象27																						27	31
28	対象28																						28	32
29	対象29																						29	33
30	対象30																						30	34
31	対象31																						31	35
32	対象32																						32	36
33	対象33																						33	37
34	対象34																						34	38
35	対象35																						35	39
36	対象36																						36	40
37	対象37																						37	41
38	対象38																						38	42

図 F6643



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	1年次授業日数	数止1・年忌引等の日	日1年次留学中の	日数1年次出席しなければならない	1年次欠席日数	1年次出席日数	録1年次出欠の記	2年次授業日数	数止2・年忌引等の日	日2年次留学中の	日数2年次出席しなければならない	2年次欠席日数	2年次出席日数	録
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	193	3	0	190	0	190	出席停止（インフルエンザ３日）皆勤	190	1	0	189	0	189	忌引
2	対象2	生徒氏名2																0	0	皆勤
3	対象3	生徒氏名3																1	(1)	皆勤
4	対象4	生徒氏名4																0	0	忌引
5	対象5	生徒氏名5																0	0	皆勤
6	対象6	生徒氏名6																2	(2)	欠席
7	対象7	生徒氏名7																15	#VALUE!	欠席
8	対象8	生徒氏名8																0	#VALUE!	
9	対象9	生徒氏名9																15	#VALUE!	欠席
10	対象10	生徒氏名10																2	#VALUE!	欠席
11	対象11	生徒氏名11																3	#VALUE!	欠席
12	対象12	生徒氏名12																0	#VALUE!	皆勤
13	対象13	生徒氏名13																0	#VALUE!	
14	対象14	生徒氏名14																98	#VALUE!	忌引
15	対象15	生徒氏名15																0	#VALUE!	
16	対象16	生徒氏名16																0	#VALUE!	皆勤
17	対象17	生徒氏名17																1	#VALUE!	欠席
18	対象18	生徒氏名18																2	#VALUE!	欠席
19	対象19	生徒氏名19																0	#VALUE!	
20	対象20	生徒氏名20																1	#VALUE!	欠席
21	対象21	生徒氏名21																0	#VALUE!	
22	対象22	生徒氏名22																0	#VALUE!	
23	対象23	生徒氏名23																3	#VALUE!	出席
24	対象24	生徒氏名24																1	#VALUE!	欠席
25	対象25	生徒氏名25	フリガナ25	3	1	25	193				2			190	0	0	190	53	137	欠席
26	対象26	生徒氏名26	フリガナ26	3	1	26	193				3			190	0	0	190	5	185	欠席
27	対象27													190	0	0	190	8	184	欠席
28	対象28																	0	#VALUE!	
29	対象29													190	0	0	190	7	183	欠席
30	対象30	生徒氏名30	フリガナ30	3	1	30	193							190	0	0	190	9	181	欠席
31	対象31	生徒氏名31	フリガナ31																	欠席
32	対象32	生徒氏名32	フリガナ32																	出席
33	対象33	生徒氏名33	フリガナ33																	欠席
34	対象34	生徒氏名34	フリガナ34	3	1	34	193							190	0	0	190	2	188	欠席

図 F6644



ID	対象	号受検番	氏受名験生	なふ受りが験生	性受別験生	コ中受ー学験ド生	学出受校身験中生	市受町験村生	完学出受名校身験長中生	1学受科験等生	2学受科験等生	合作通受区成知験分命書生	合否等	果内定結	号郵受便番生	住中受所学験校生	3 4 内6 1 容，	3 4 内7 1 容，	3 4 内8 1 容，	3 4 内9 1 容，	4 4 内0 1 容，	点国語得	点数学得
1	対象1	5001	受験者氏1	ふりがな1	男	205	中学校205		○○○○1	普通		専門科以1	否									1	5
2	対象2	5002	受験者氏2	ふりがな2	男	205	中学校205		○○○○2	普通		専門科以2	合									2	6
3	対象3	5003	受験者氏3	ふりがな3	男	205	中学校205		○○○○3	普通		専門科以3	否									3	7
4	対象4																					4	8
5	対象5																					5	9
6	対象6																					6	10
7	対象7																					7	11
8	対象8																					8	12
9	対象9																					9	13
10	対象10																					10	14
11	対象11																					11	15
12	対象12																					12	16
13	対象13																					13	17
14	対象14																					14	18
15	対象15																					15	19
16	対象16																					16	20
17	対象17																					17	21
18	対象18																					18	22
19	対象19																					19	23
20	対象20																					20	24
21	対象21																					21	25
22	対象22																					22	26
23	対象23																					23	27
24	対象24																					24	28
25	対象25																					25	29
26	対象26																					26	30
27	対象27																					27	31
28	対象28																					28	32
29	対象29																					29	33
30	対象30																					30	34
31	対象31																					31	35
32	対象32																					32	36
33	対象33																					33	37
34	対象34																					34	38
35	対象35																					35	39
36	対象36																					36	40
37	対象37																					37	41
38	対象38																					38	42

C タブ Page3(追加シート 1～30)の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

「追加シート」は全部で 64 枚作成できます。次の図 F6645 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ「Page3(追加シート 1～30)」上では図 F6645 の　　で囲まれたセルを通して作成した 30 枚の「追加シート」のうち、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してあるある場合、その表部分の選択したセル範囲でデーターが入力されていないセルに対して，一括して空白を入力する機能があります。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

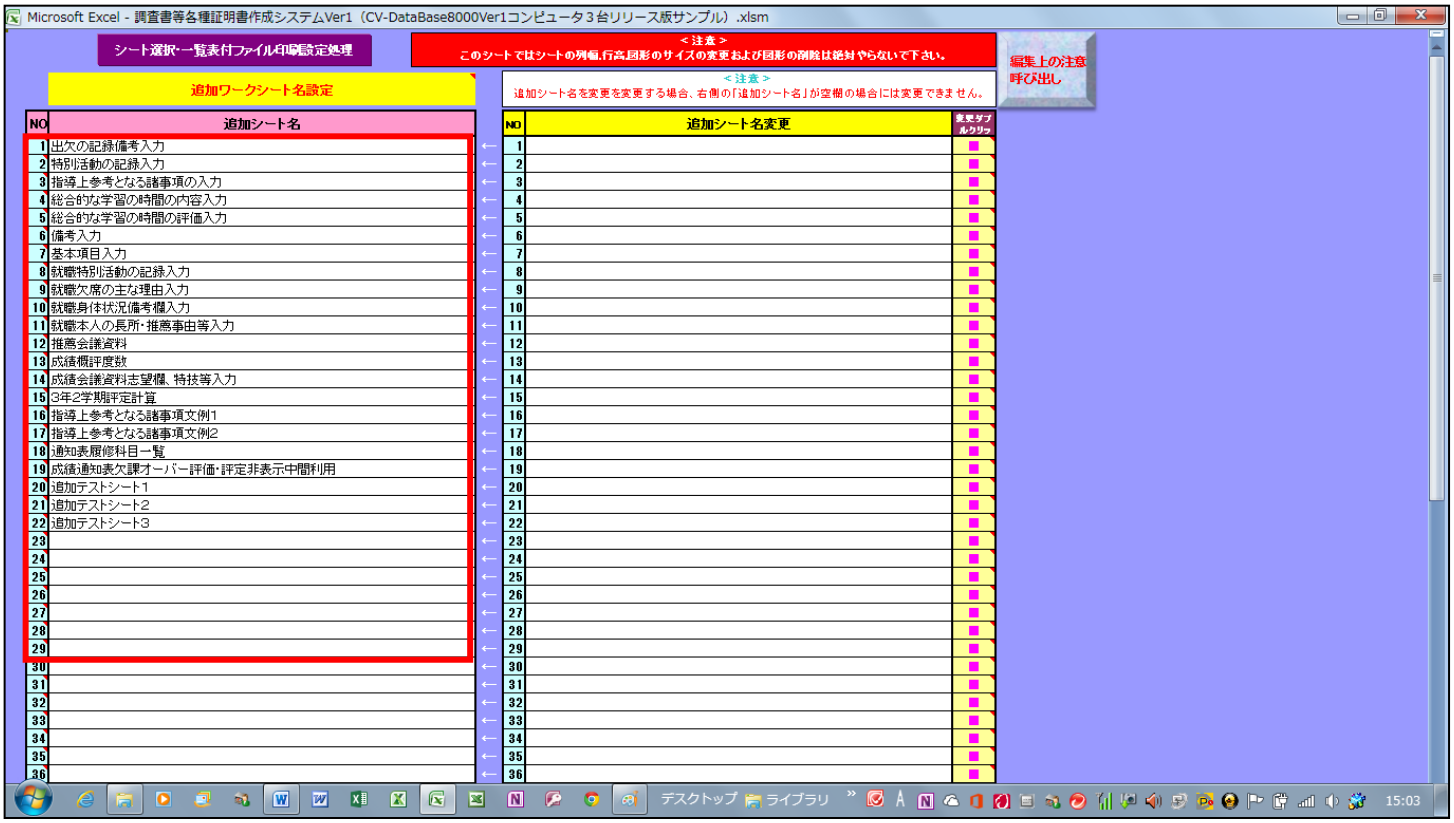
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

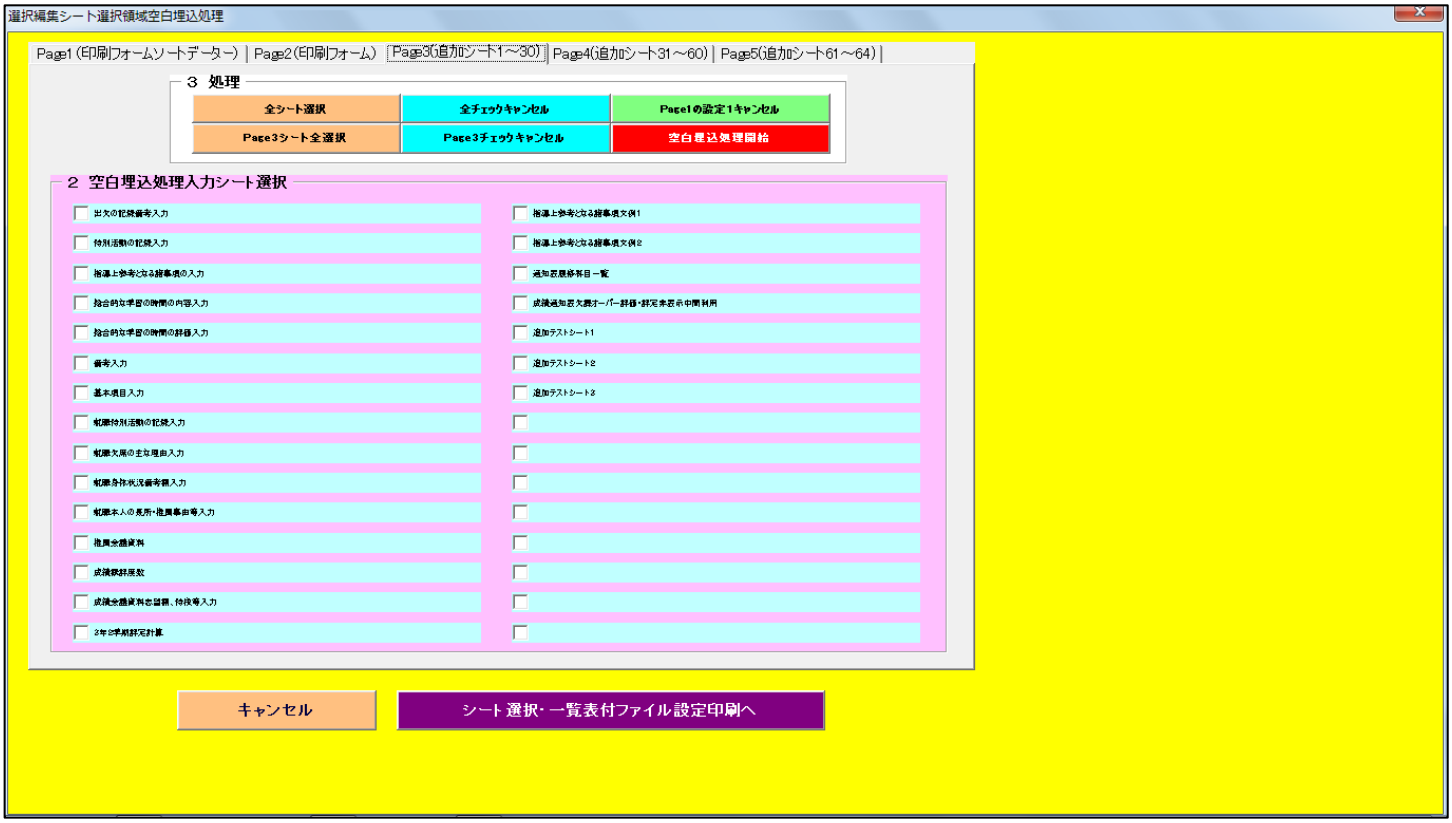
の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6645



ユーザーフォーム「選択編集シート選択領域空白埋込処理」を呼び出し、タブ「Page3(追加シート 1～30)」を選択すると、次の図 F6646 の画面となります。

図 F6646



それでは、これから具体的に説明してまいります。

まず、上の図 F6646 の画面で、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写した表があるシートのチェックボックス

と

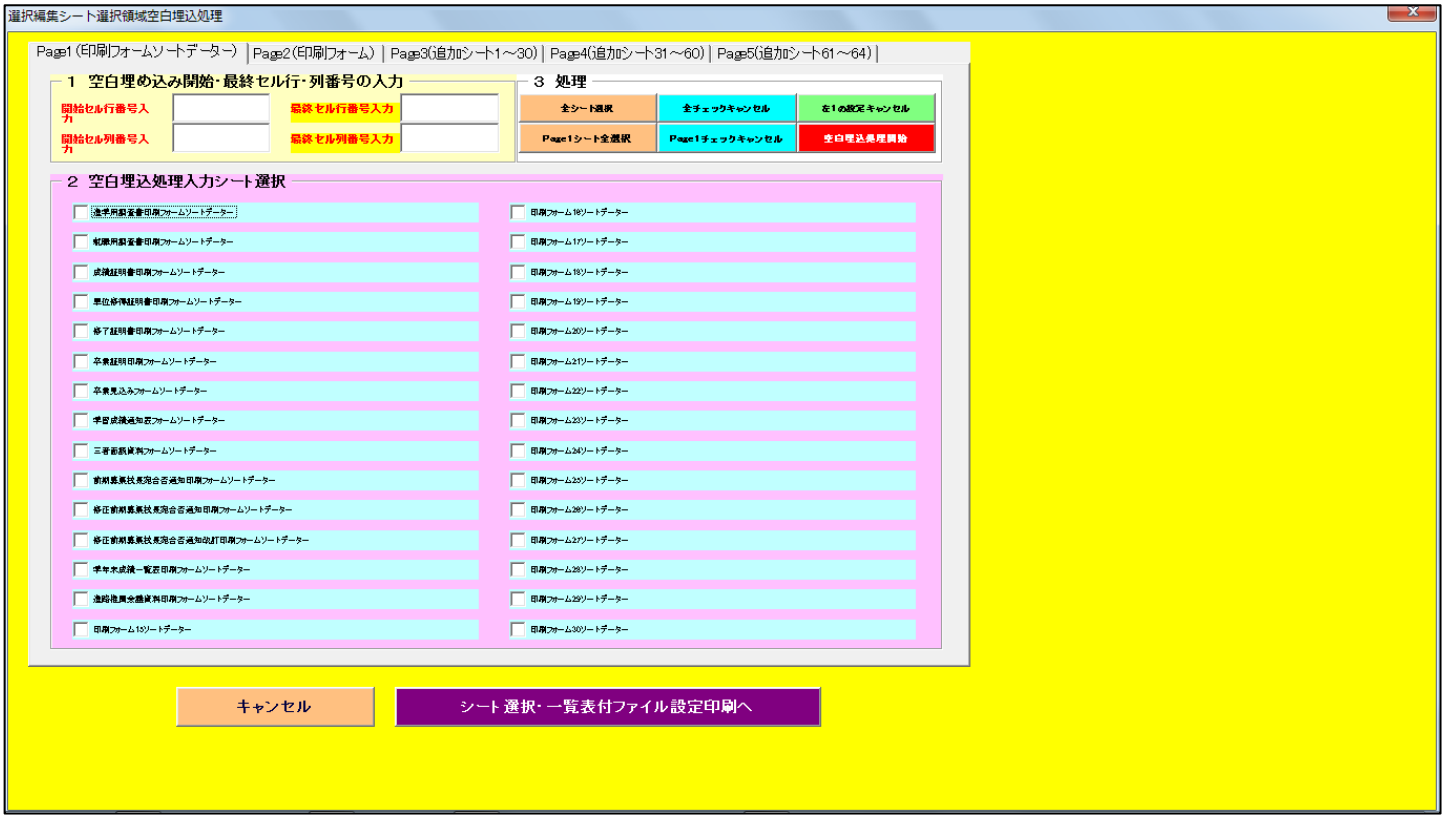
にチェックを入れて

および

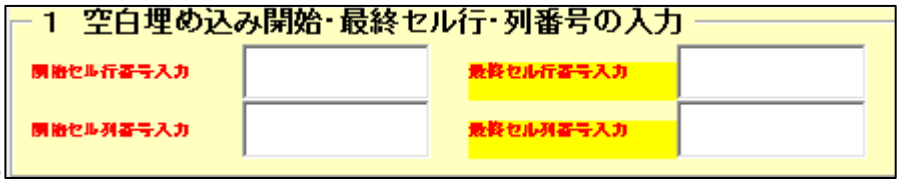
としてみましょう。

次にタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択すると次の図 F6647 の画面になります。

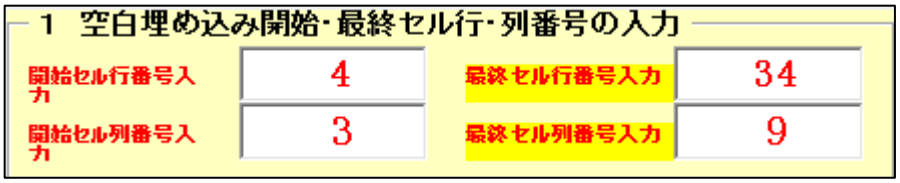
図 F6647



例えば、上の図 F6647 の画面の



に



のように空白を埋め込む範囲を入力し、タブ「Page1 (印刷フォームソートデーター)」およびタブ「Page3(追加シート 1～30)」でそれぞれ下の図 F6648、図 F6649 の画面のように設定した後、図 F6648 または図 F6649 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート選択領域空白埋込処理」が開始され、途中図 F6650 の画面が表示た後、更に図 F6651 の画面が表示されたら「選択編集シート選択領域空白埋込処理」は完了します。この処理を実行する前の入力シート「追加テストシート１」、「追加テストシート３」の状況はそれぞれ図 F6652, 図 6653 のようになっていましたが、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6654, 図 6655 のようになります。

図 F6648

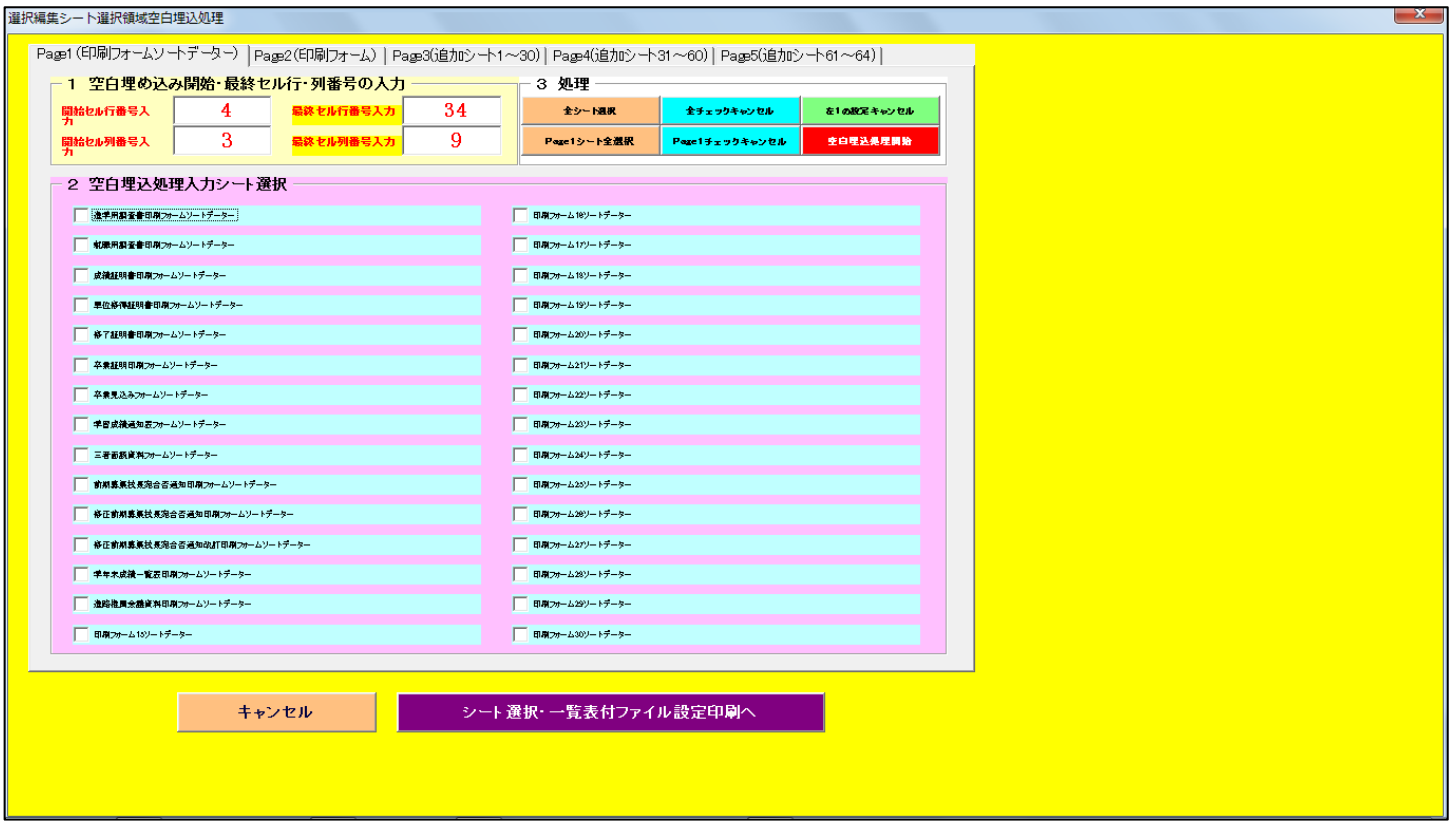


図 F6649

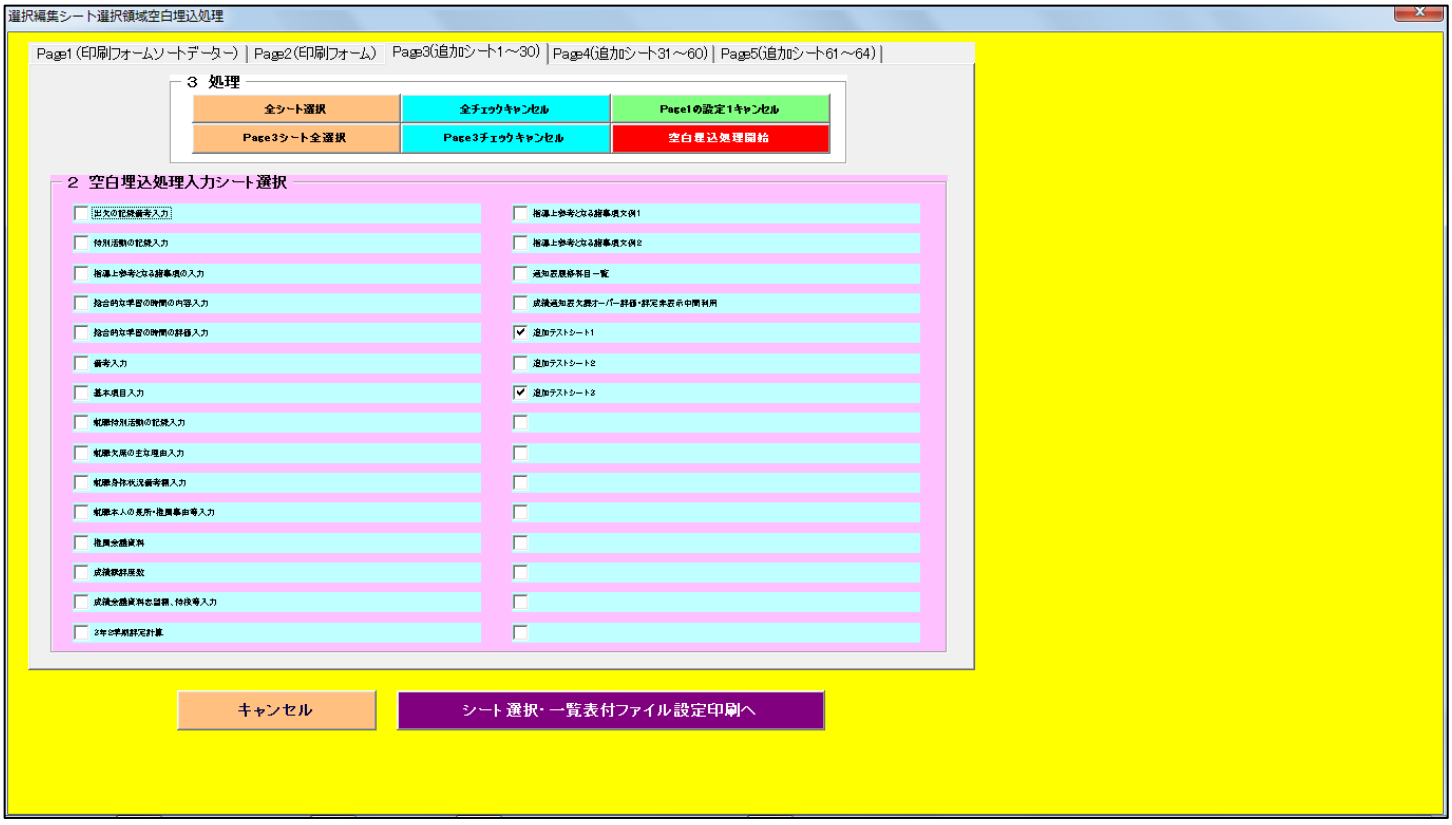


図 F6650

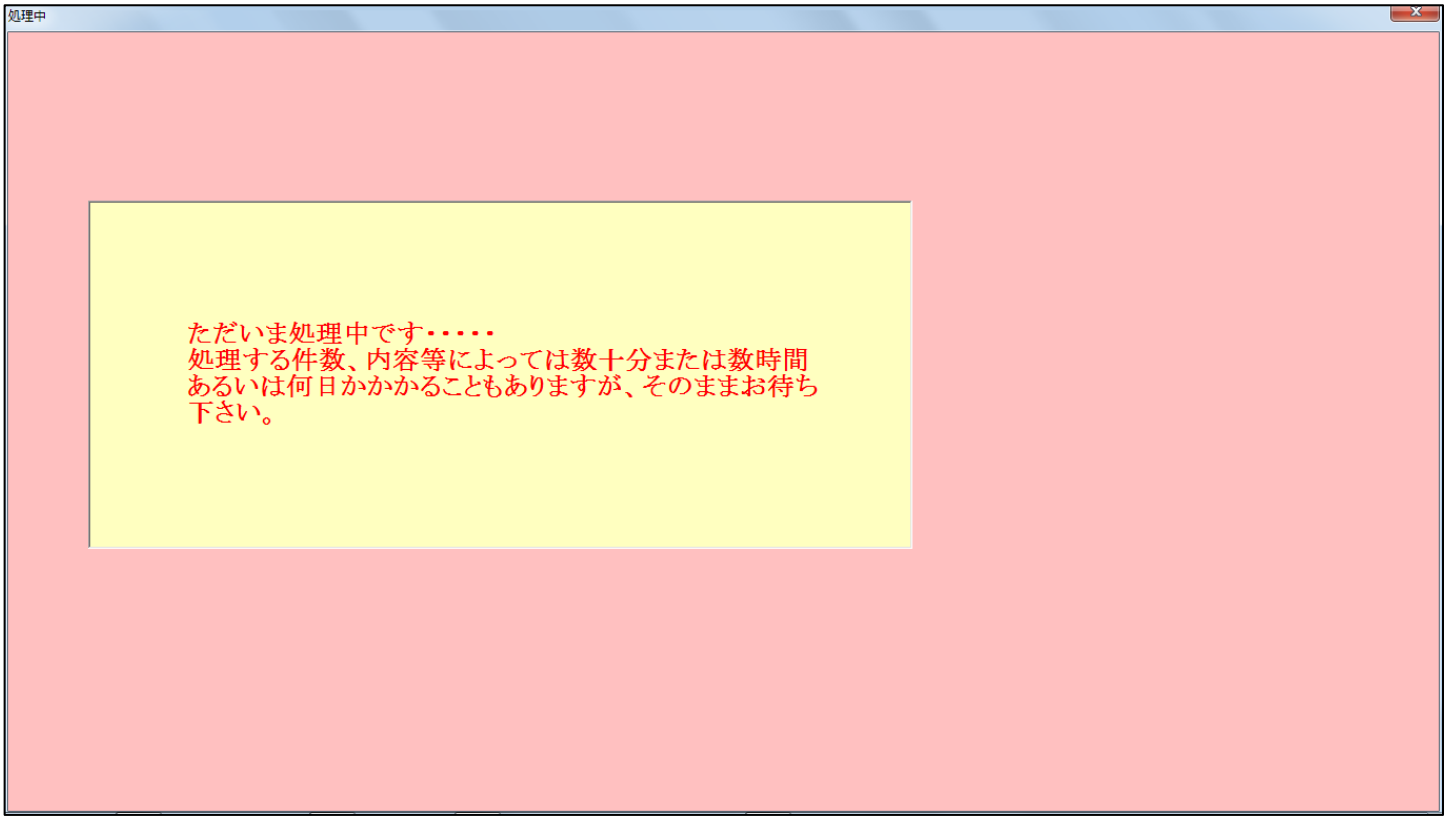


図 F6651

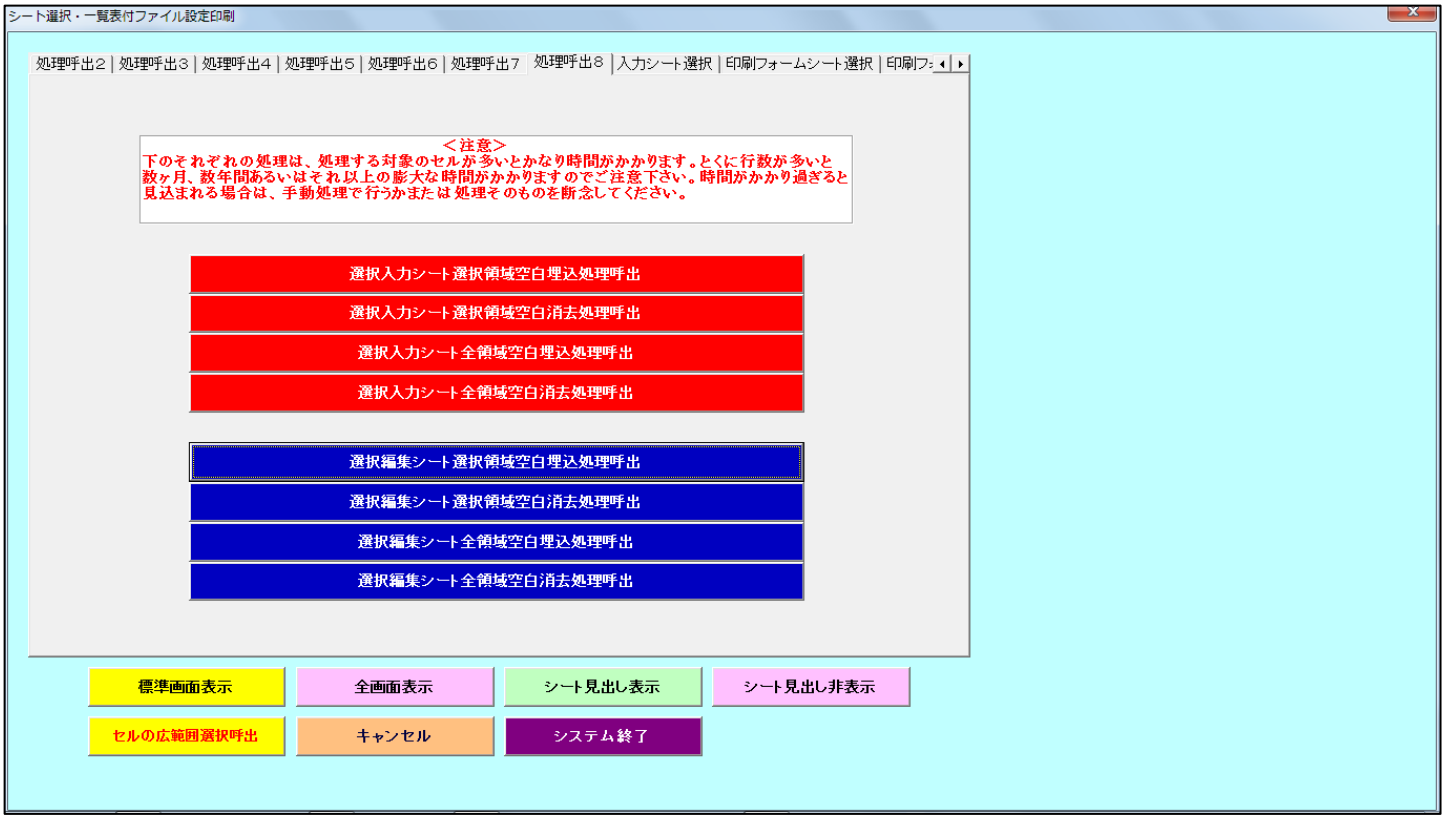


図 F6652

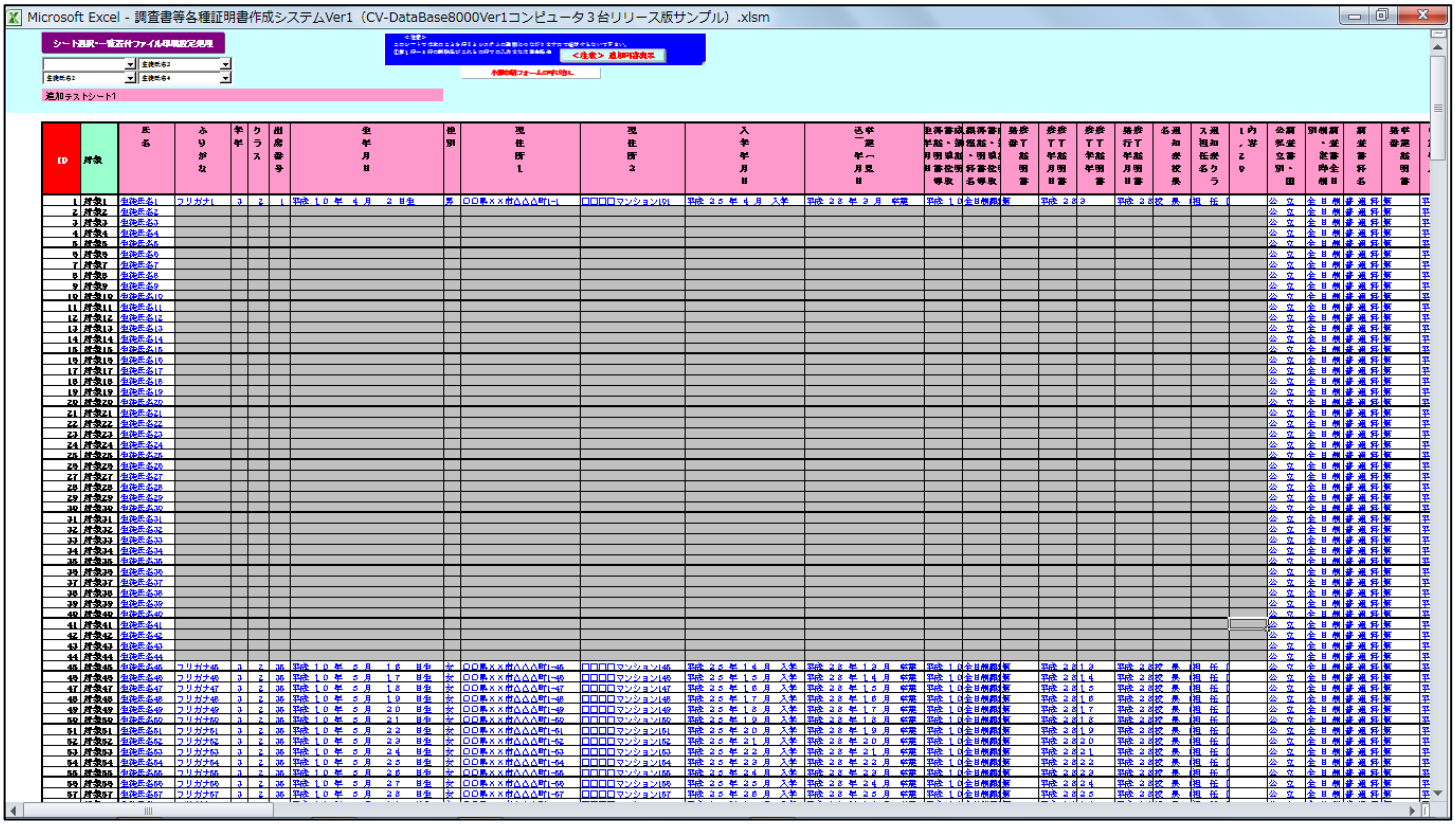


図 F6653

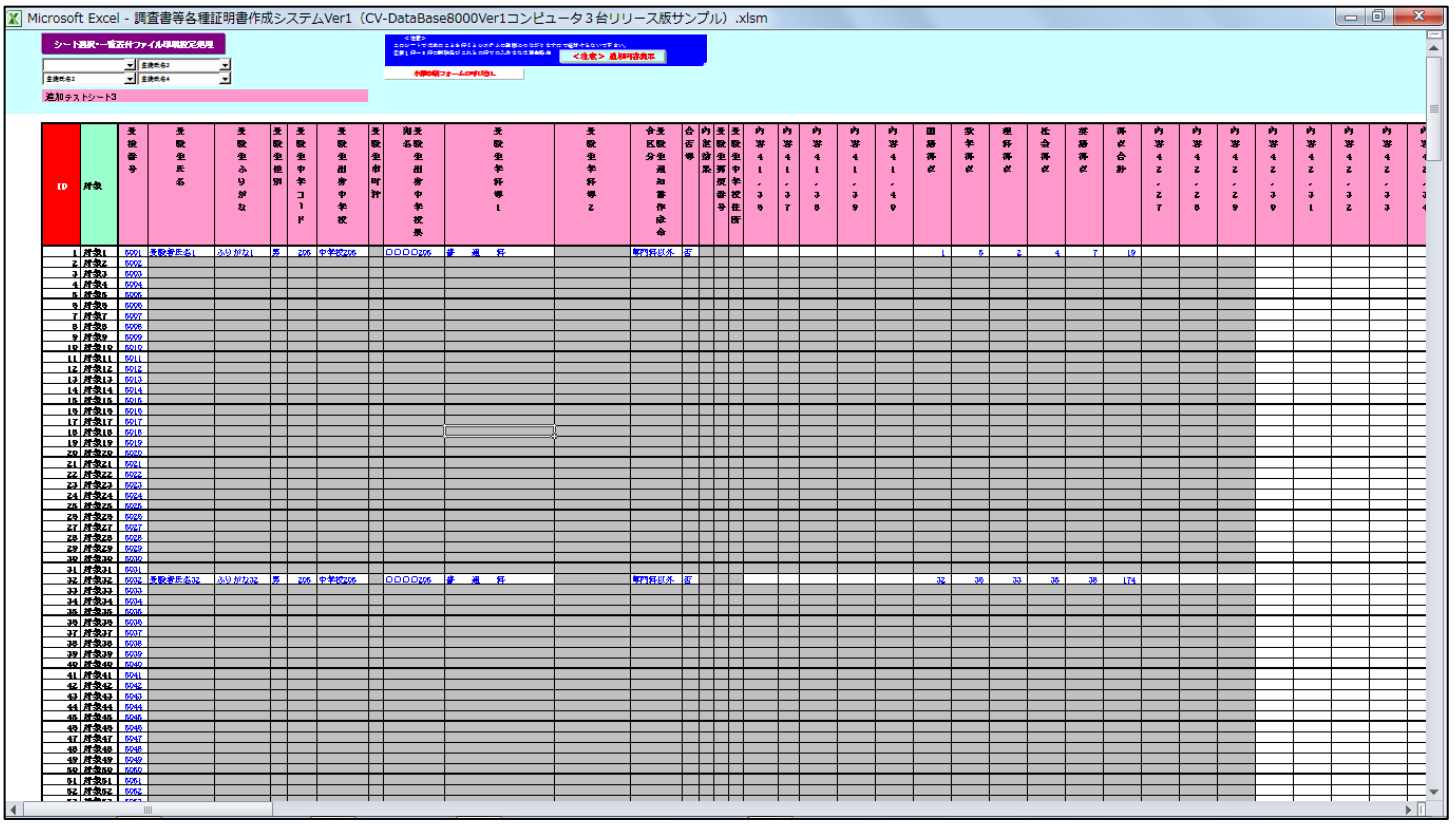


図 F6654

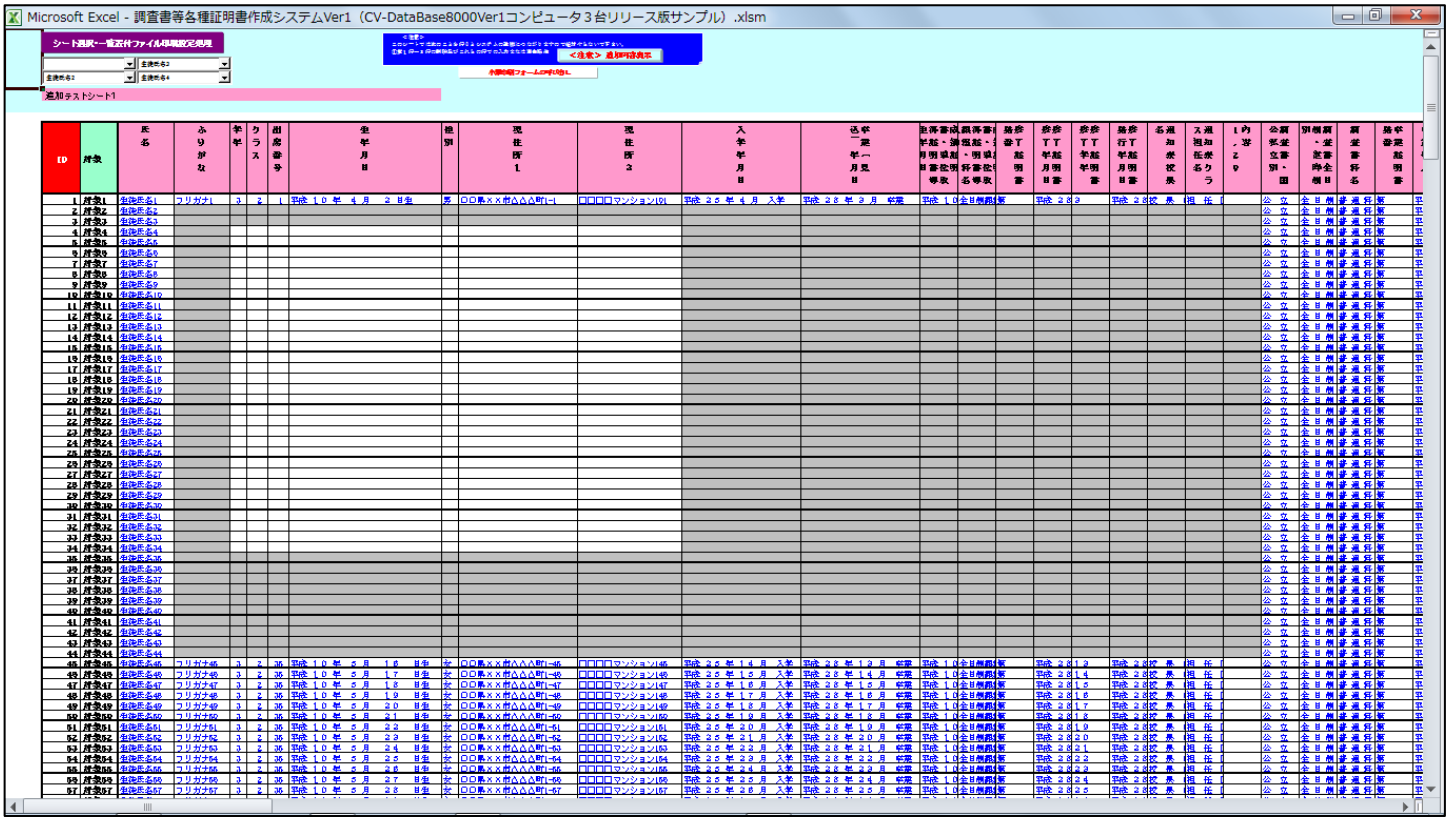
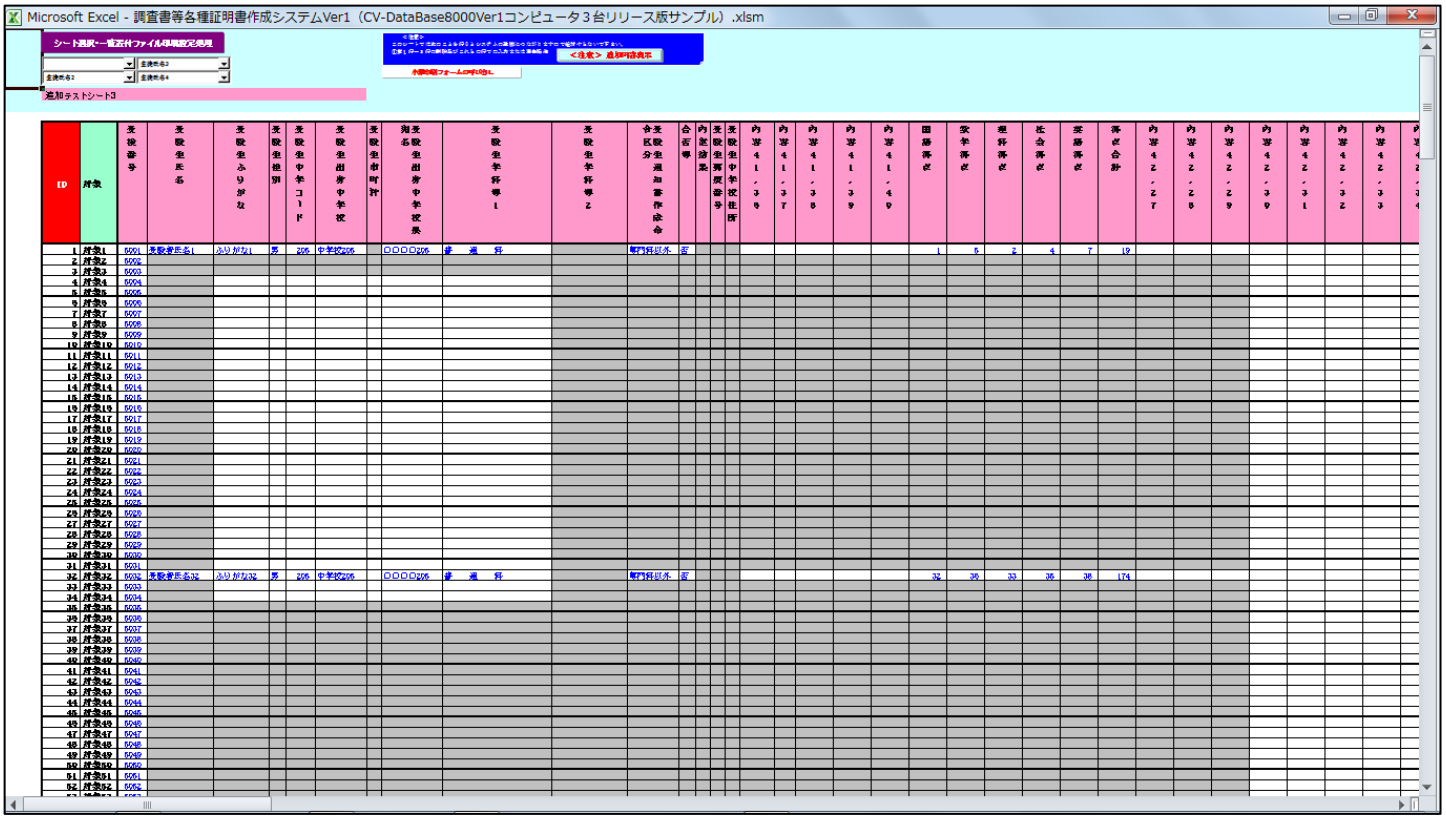


図 F6655



D タブ Page4(追加シート 31～60)の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

「追加シート」は全部で 64 枚作成できます。次の図 F6656 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ「Page3(追加シート 31～60)」上では図 F6656 の　　で囲まれたセルを通して作成した 30 枚の「追加シート」のうち、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してあるある場合、その表部分の選択したセル範囲でデーターが入力されていないセルに対して，一括して空白を入力する機能があります。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

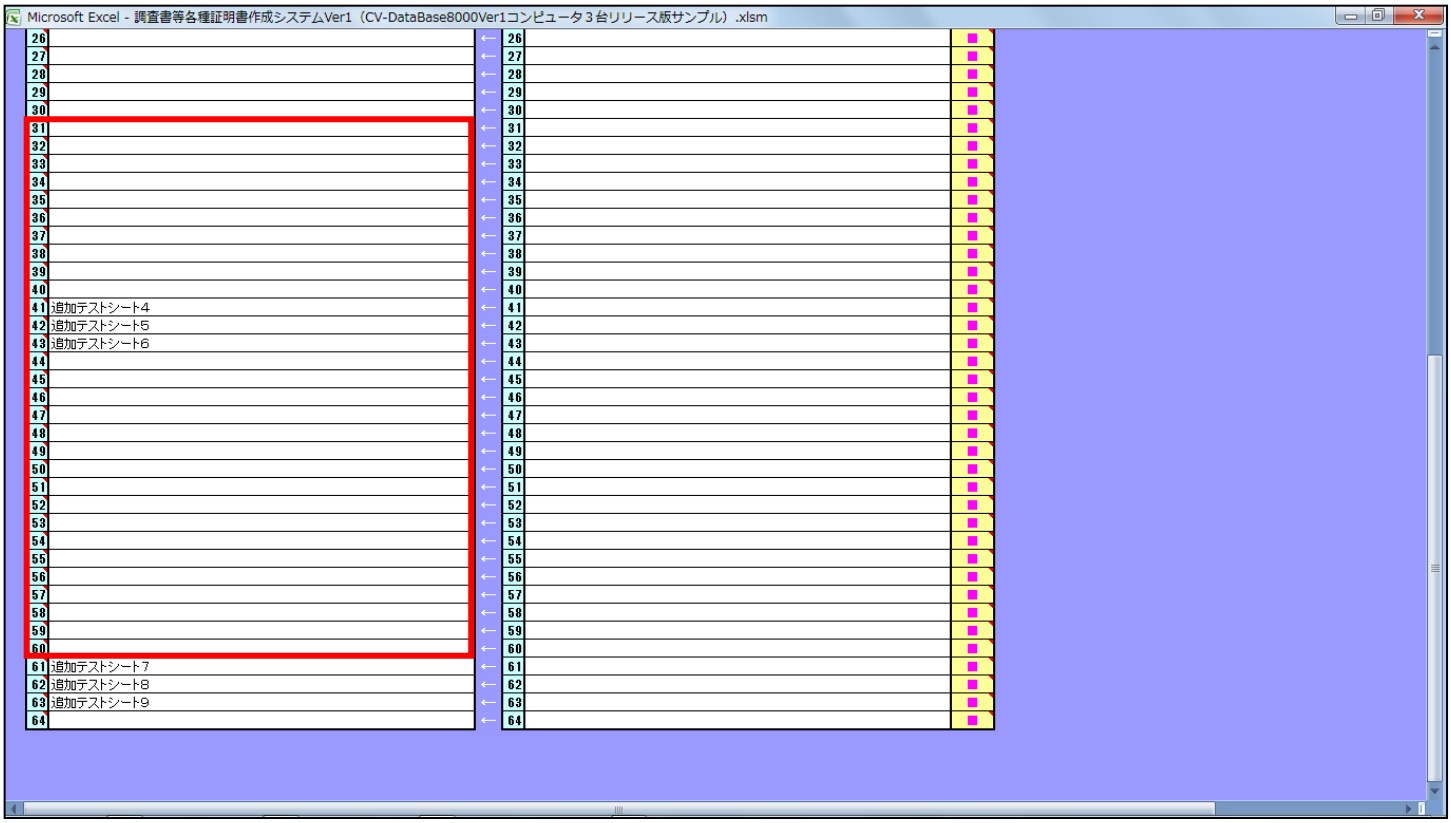
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

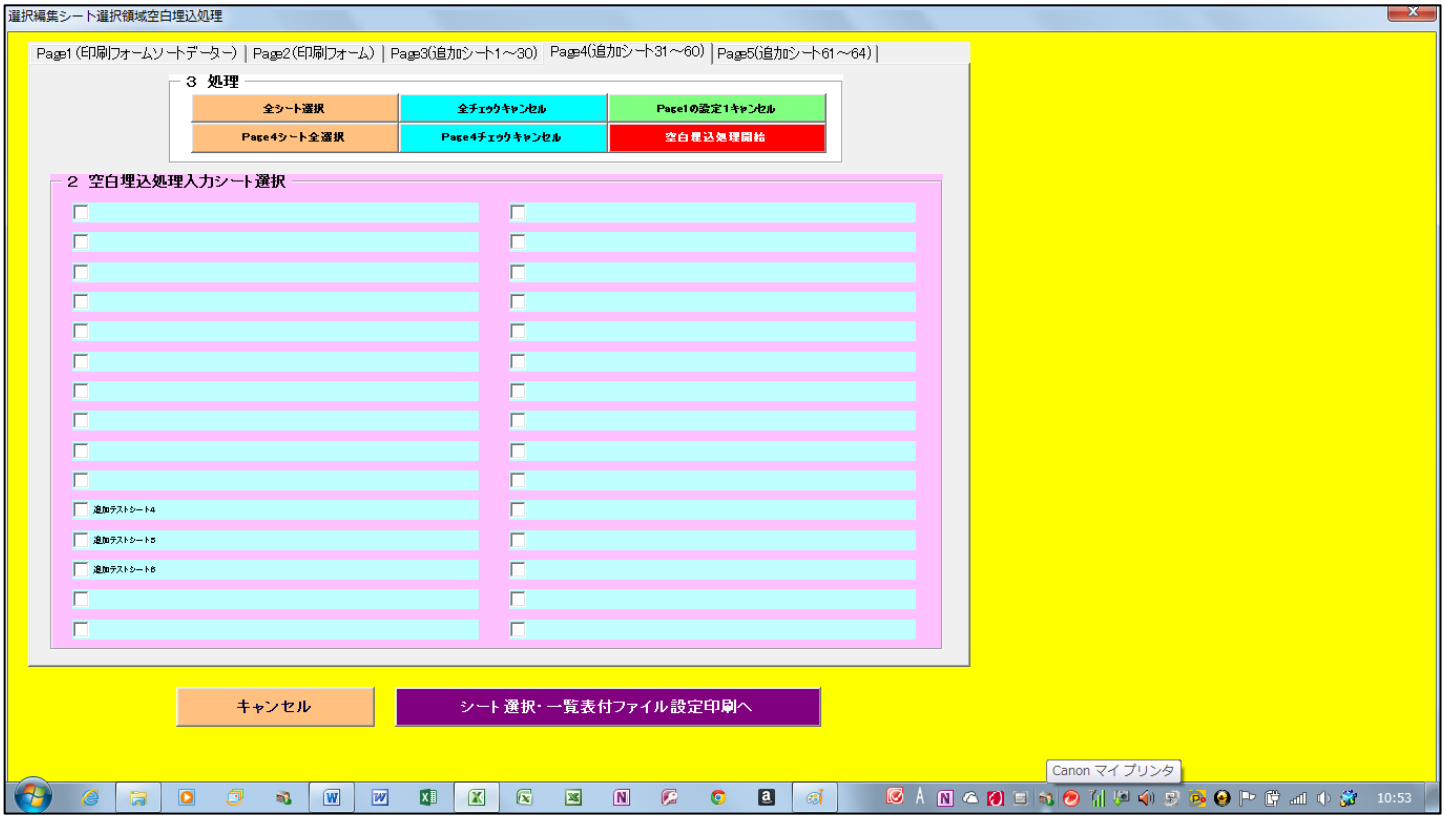
の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6656



ユーザーフォーム「選択編集シート選択領域空白埋込処理」を呼び出し、タブ「Page4(追加シート 31～60)」を選択すると、次の図 F6657 の画面となります。

図 F6657



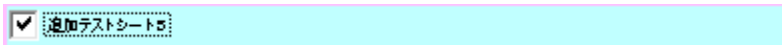
それでは、これから具体的に説明してまいります。

まず、上の図 F6657 の画面で、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写した表があるシートのチェックボックス

と

にチェックを入れて

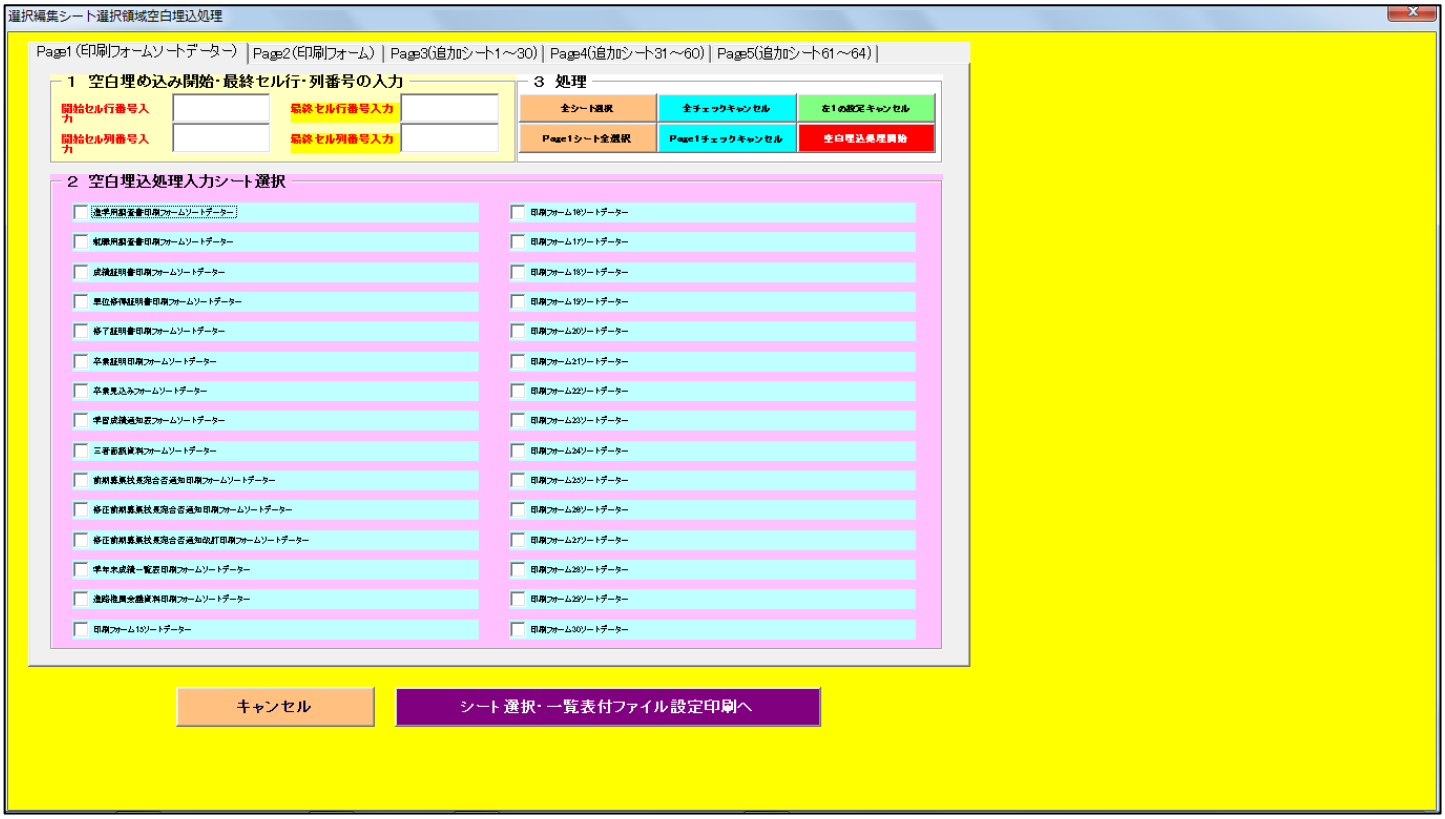
および



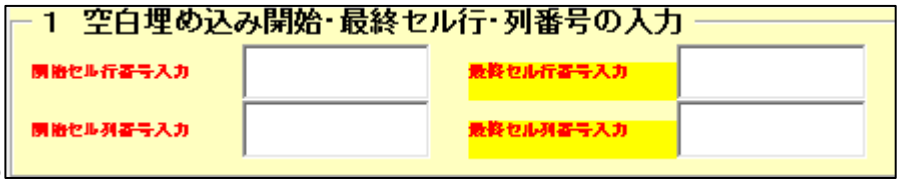
としてみましょう。

次にタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択すると次の図 F6658 の画面になります。

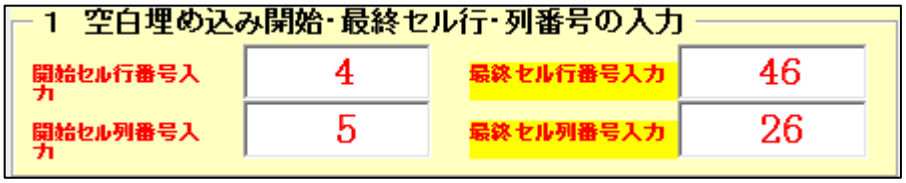
図 F6658



例えば、上の図 F6658 の画面の



に



のように空白を埋め込む範囲を入力し、タブ「Page1 (印刷フォームソートデーター)」およびタブ「Page4(追加シート 31～60)」でそれぞれ下の図 F6659、図 F6660 の画面のように設定した後、図 F6659 または図 F6660 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート選択領域空白埋込処理」が開始され、途中図 F6661 の画面が表示た後、更に図 F6662 の画面が表示されたら「選択編集シート選択領域空白埋込処理」は完了します。この処理を実行する前の入力シート「追加テストシート４」、「追加テストシート５」の状況はそれぞれ図 F6663, 図 6664 のようになっていましたが、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6665, 図 6666 のようになります。

図 F6659

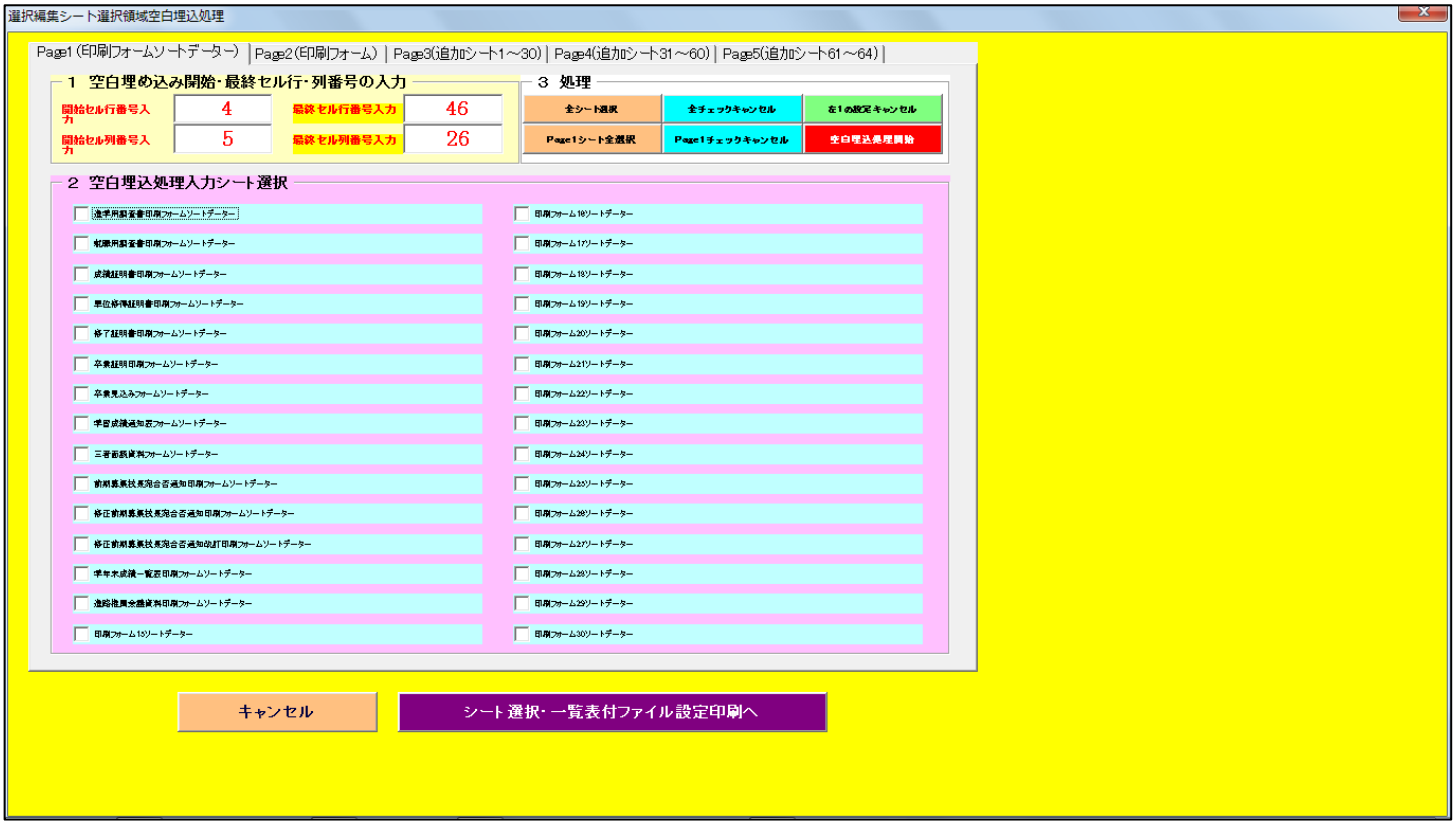


図 F6660

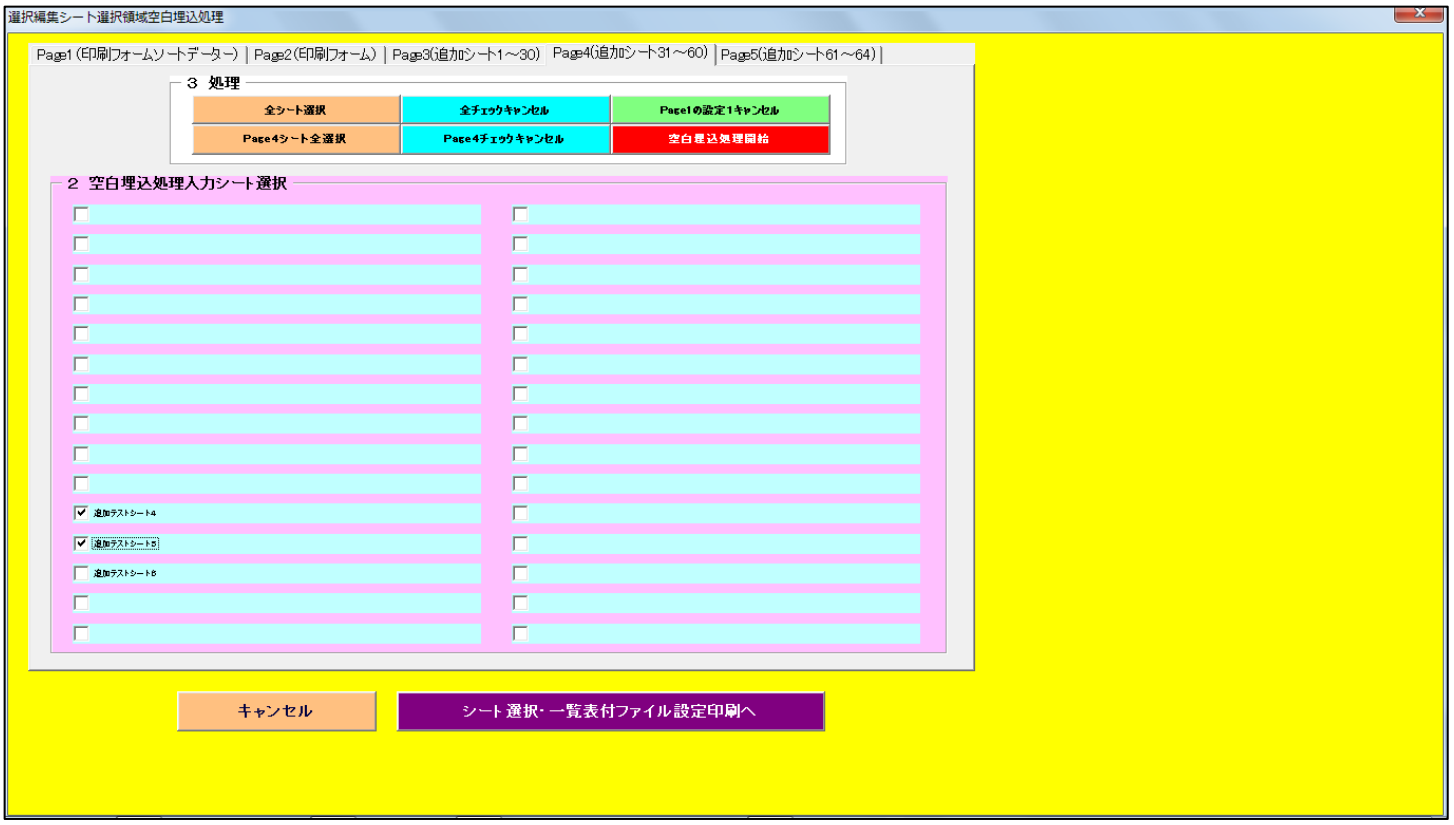


図 F6661

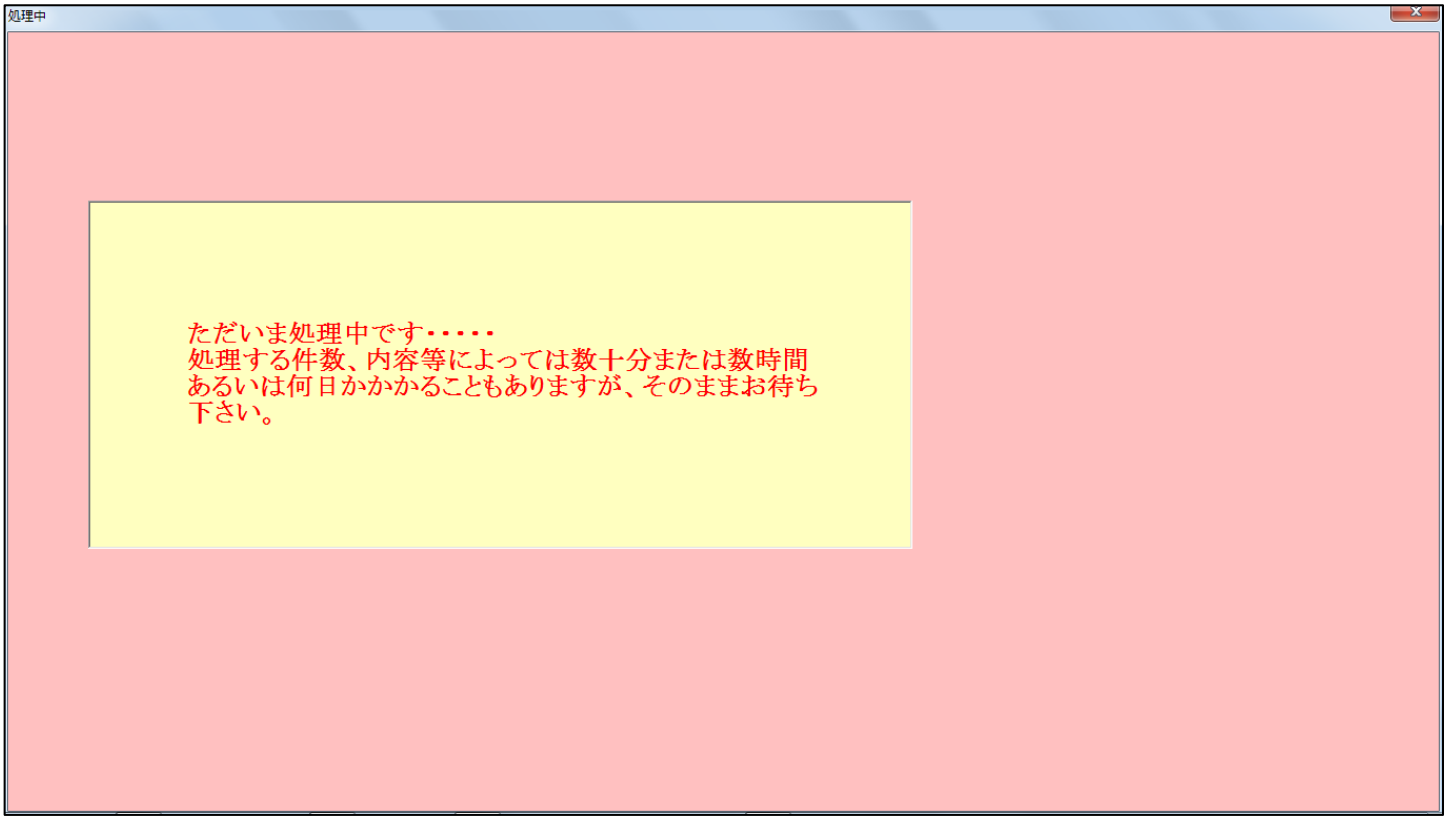


図 F6662

図 F6663

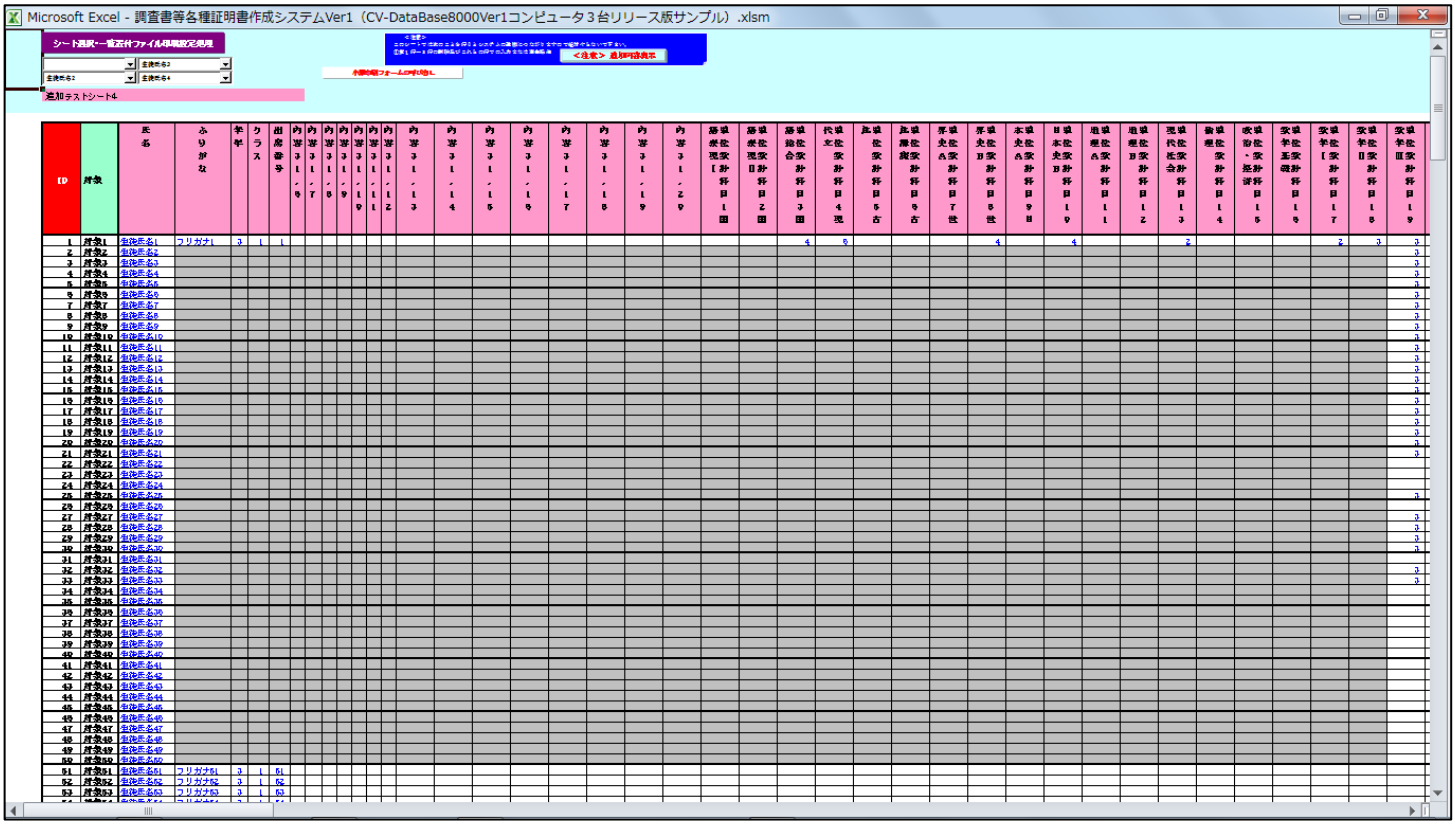


図 F6664

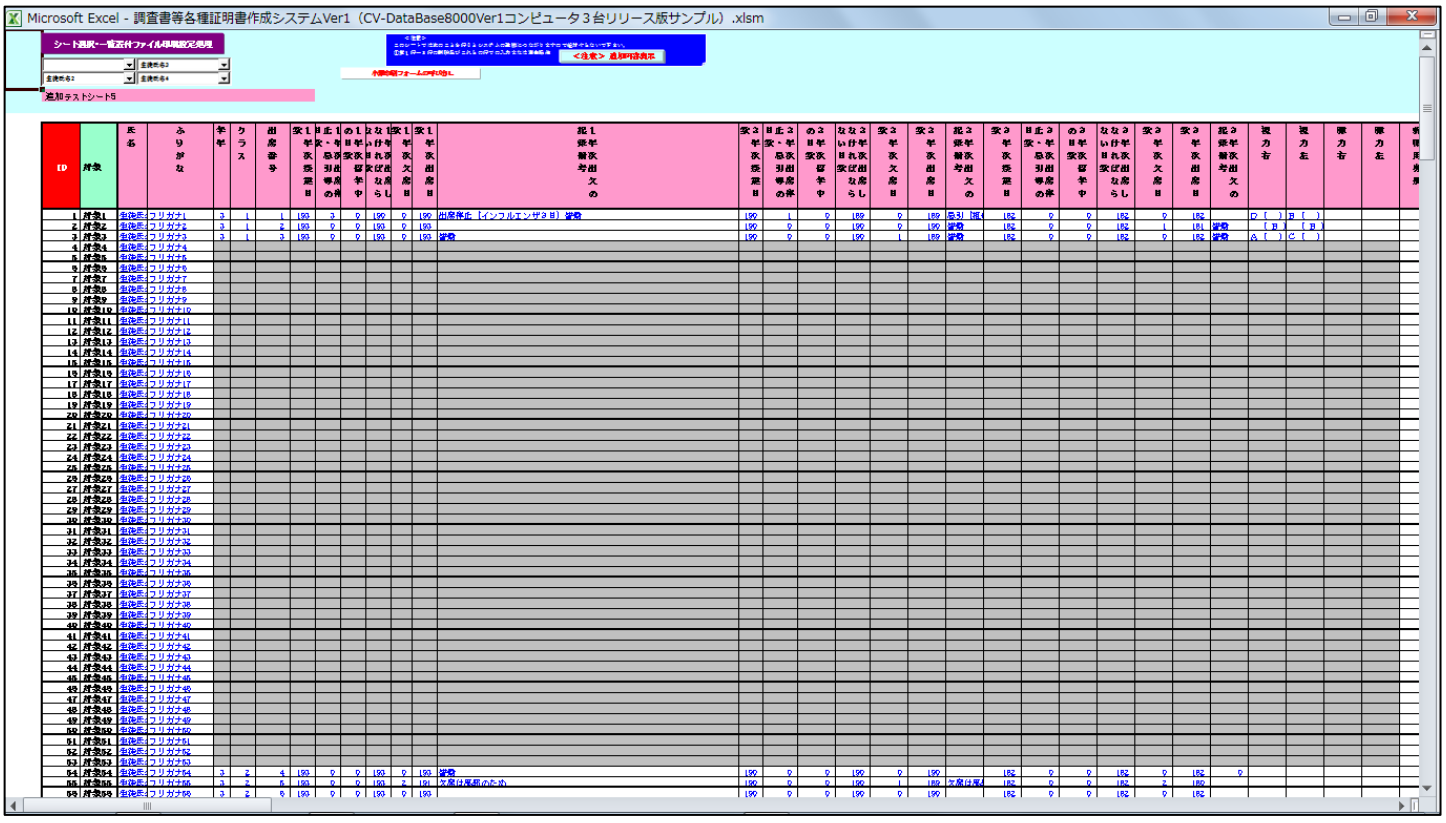


図 F6665

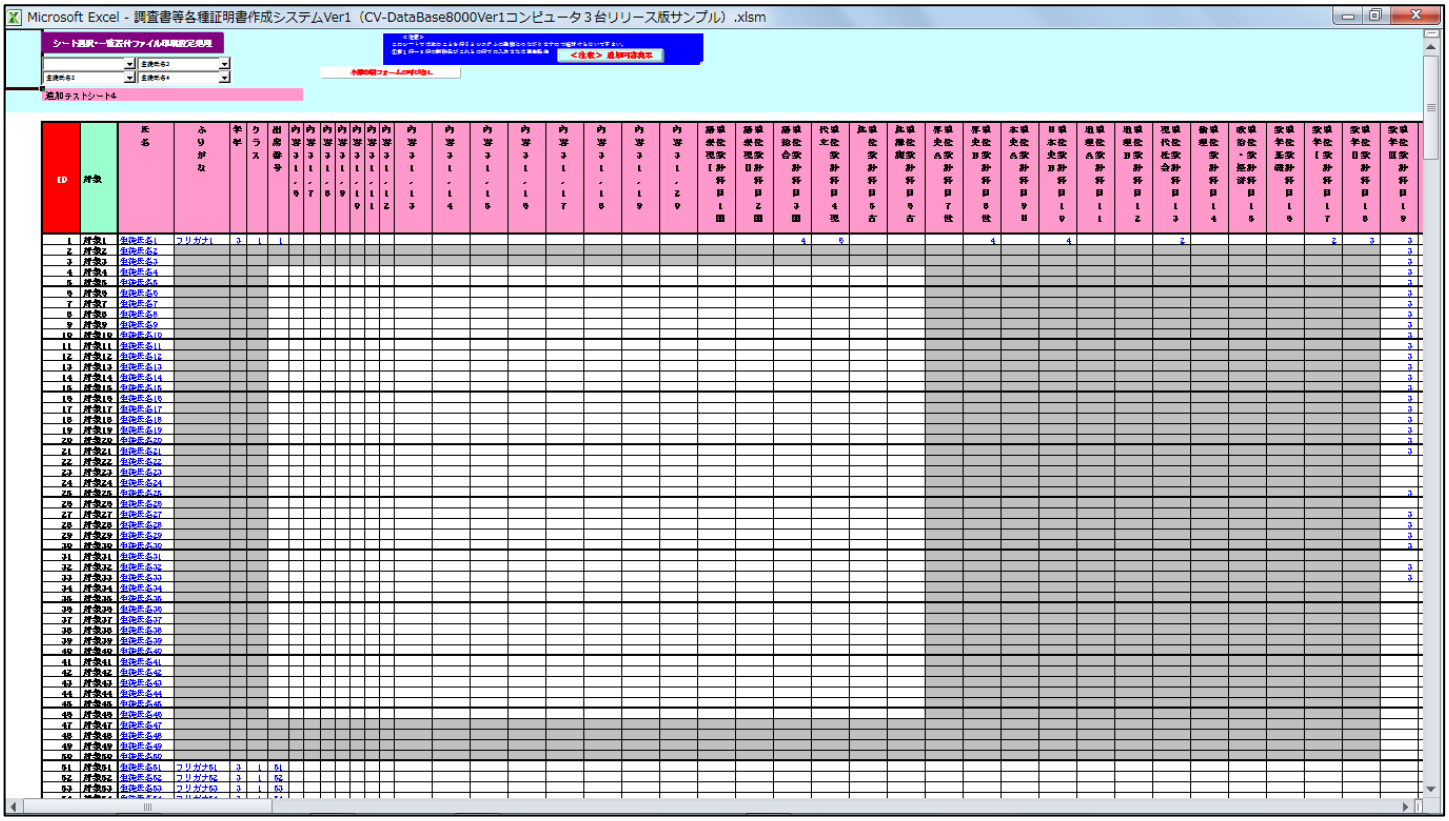
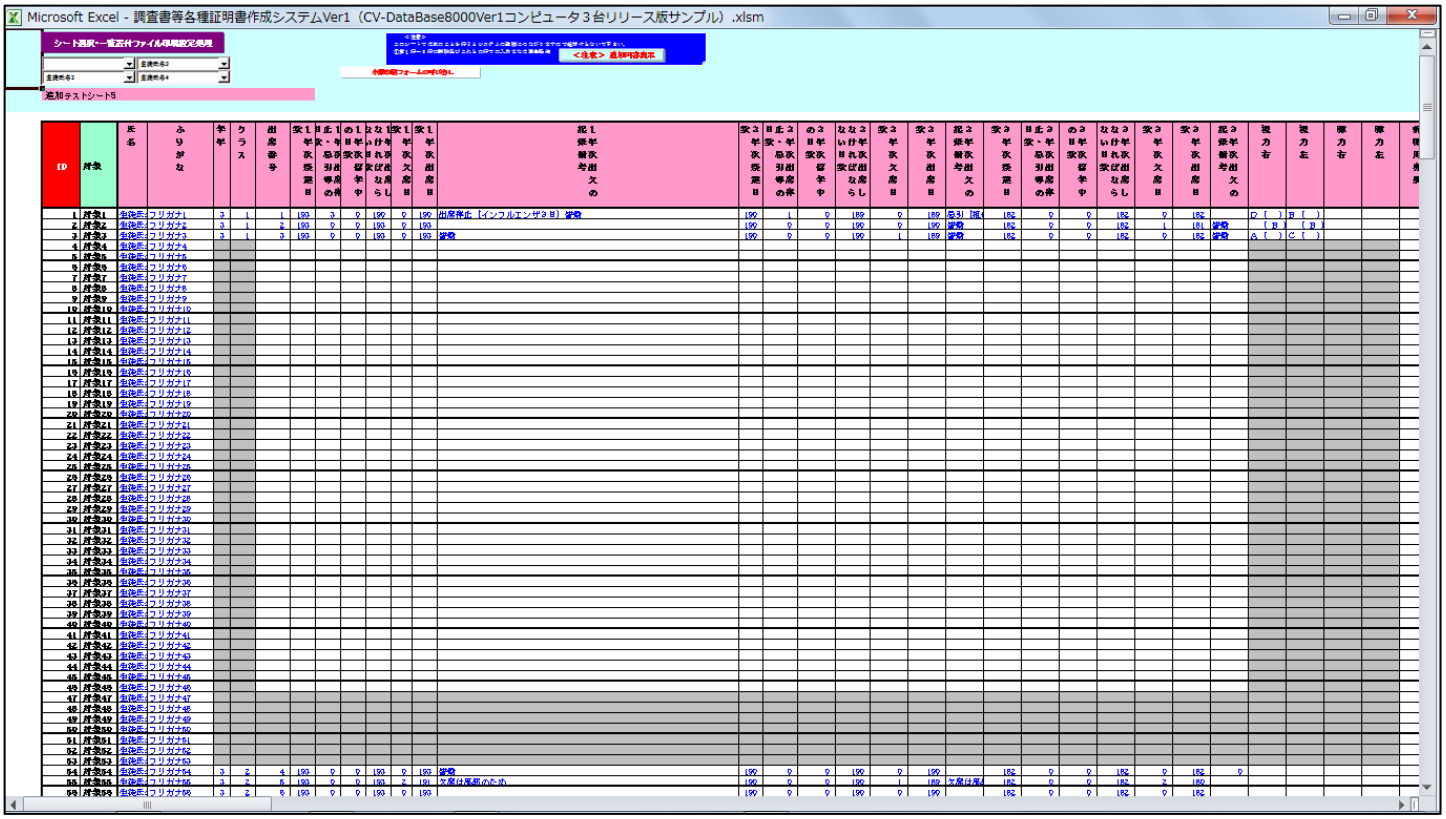


図 F6666



E タブ Page5(追加シート 61～64)の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

「追加シート」は全部で 64 枚作成できます。次の図 F6667 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ「Page5(追加シート 61～64)」上では図 F6667 の　　で囲まれたセルを通して作成した 30 枚の「追加シート」のうち、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してあるある場合、その表部分の選択したセル範囲でデーターが入力されていないセルに対して，一括して空白を入力する機能があります。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

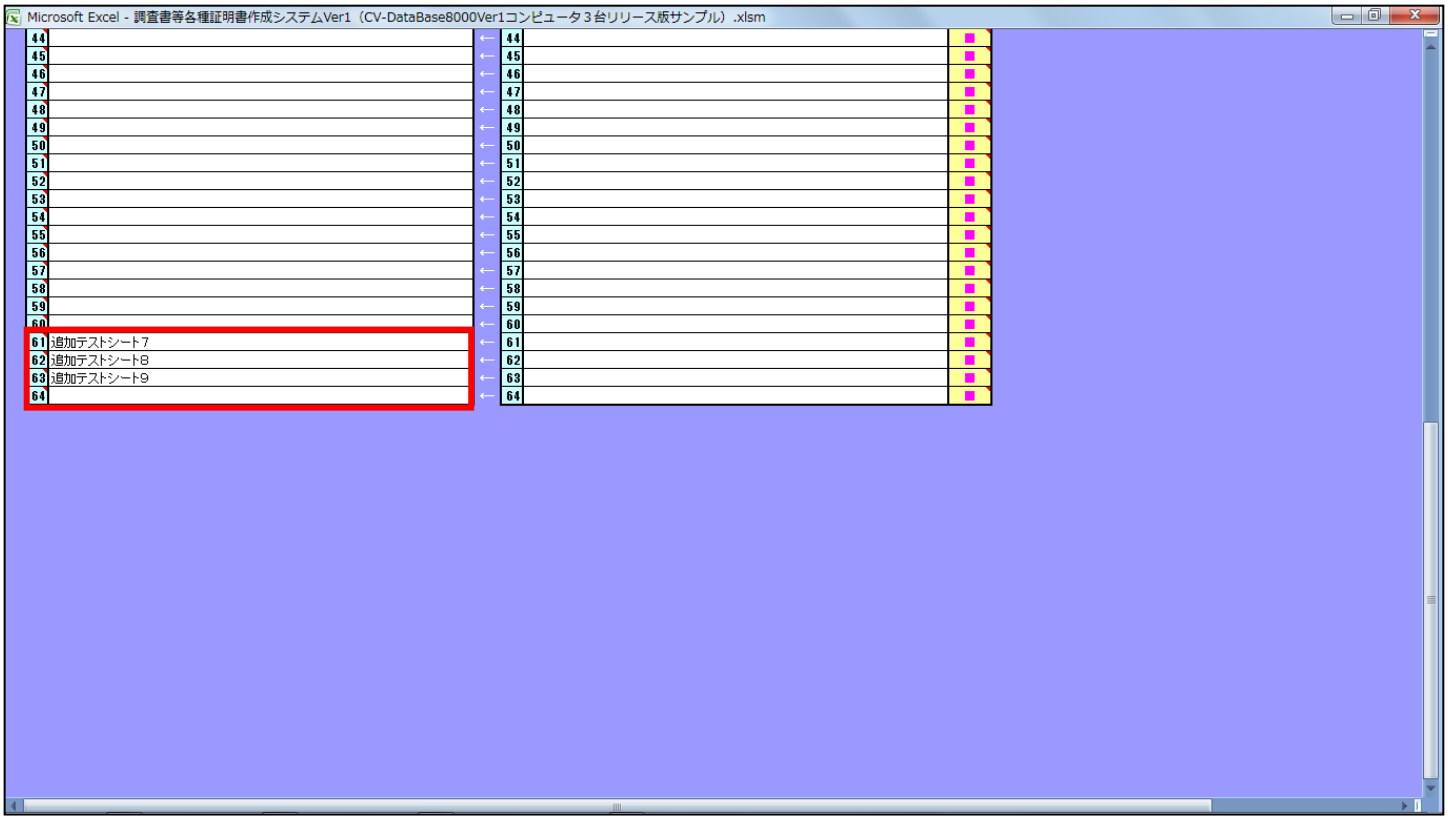
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

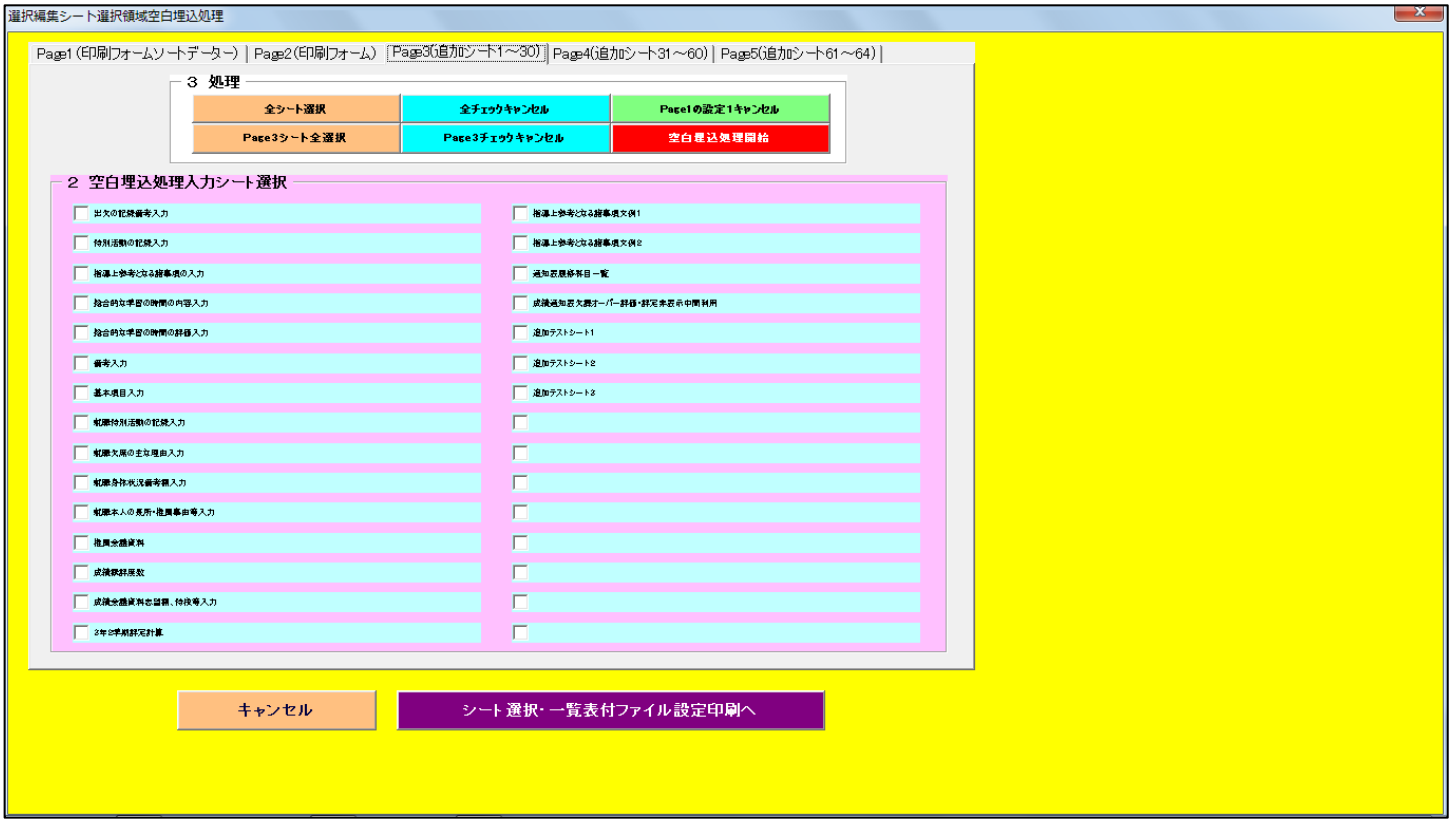
の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6667



ユーザーフォーム「選択編集シート選択領域空白埋込処理」を呼び出し、タブ「Page5(追加シート 61～64)」を選択すると、次の図 F6668 の画面となります。

図 F6668



それでは、これから具体的に説明してまいります。

まず、上の図 F6668 の画面で、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写した表があるシートのチェックボックス

と

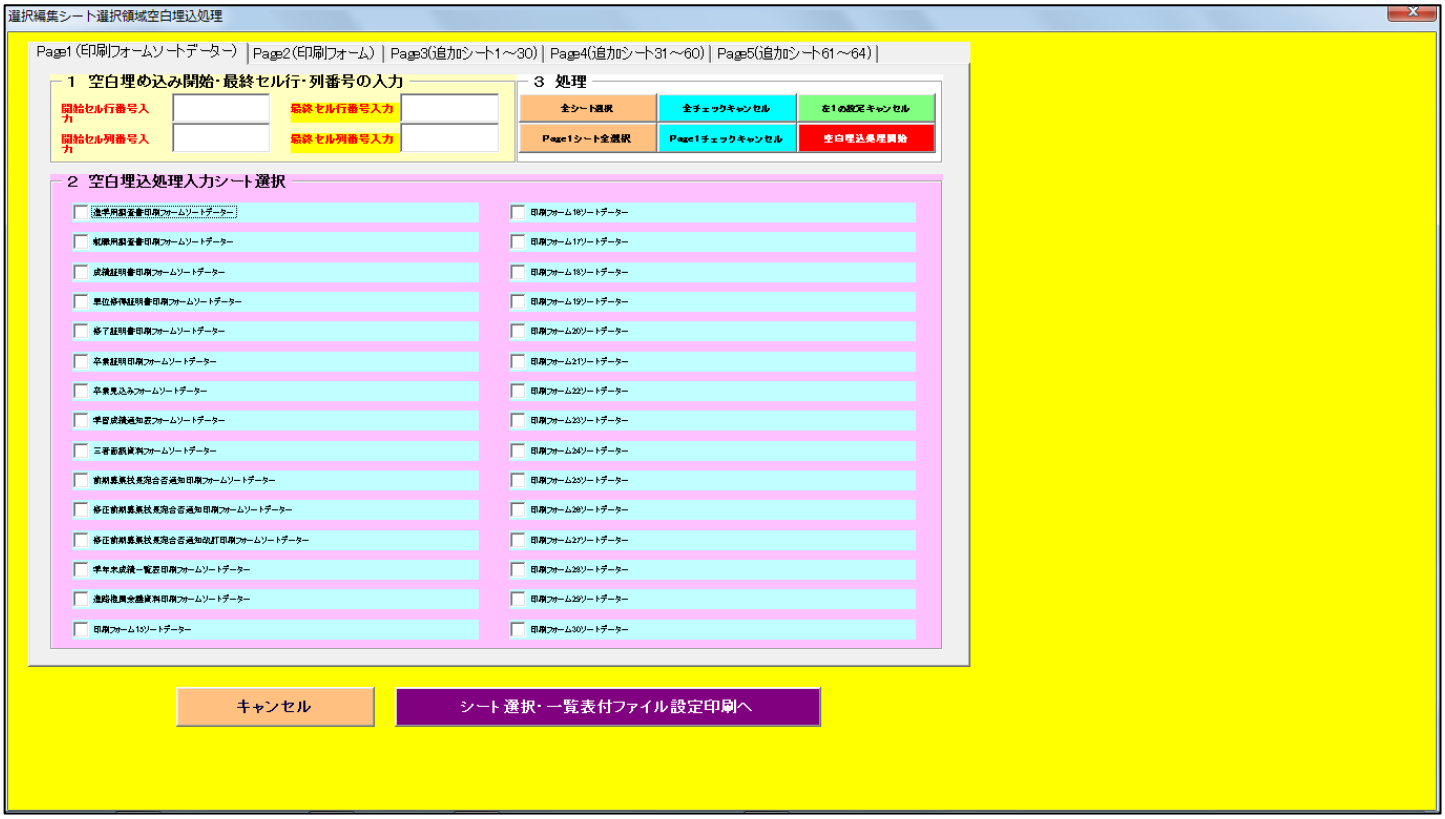
にチェックを入れて

および

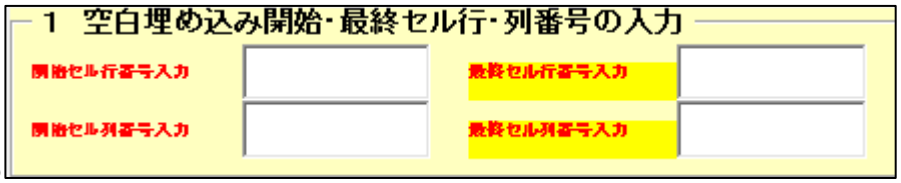
としてみましょう。

次にタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択すると次の図 F6669 の画面になります。

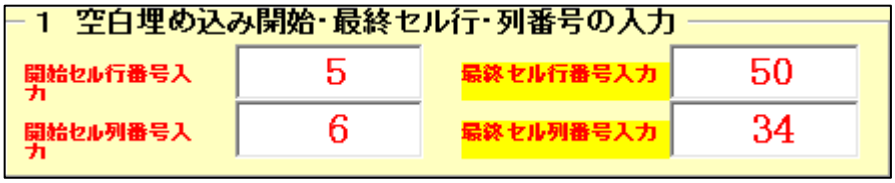
図 F6669



例えば、上の図 F6669 の画面の



に



のように空白を埋め込む範囲を入力し、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター）」およびタブ「Page5(追加シート 61～64)」でそれぞれ下の図 F6670、図 F6671 の画面のように設定した後、図 F6670 または図 F6671 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート選択領域空白埋込処理」が開始され、途中図 F6672 の画面が表示た後、更に図 F6673 の画面が表示されたら「選択編集シート選択領域空白埋込処理」は完了します。この処理を実行する前の入力シート「追加テストシート７」、「追加テストシート９」の状況はそれぞれ図 F6674, 図 6675 のようになっていましたが、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6676, 図 6677 のようになります。

図 F6670

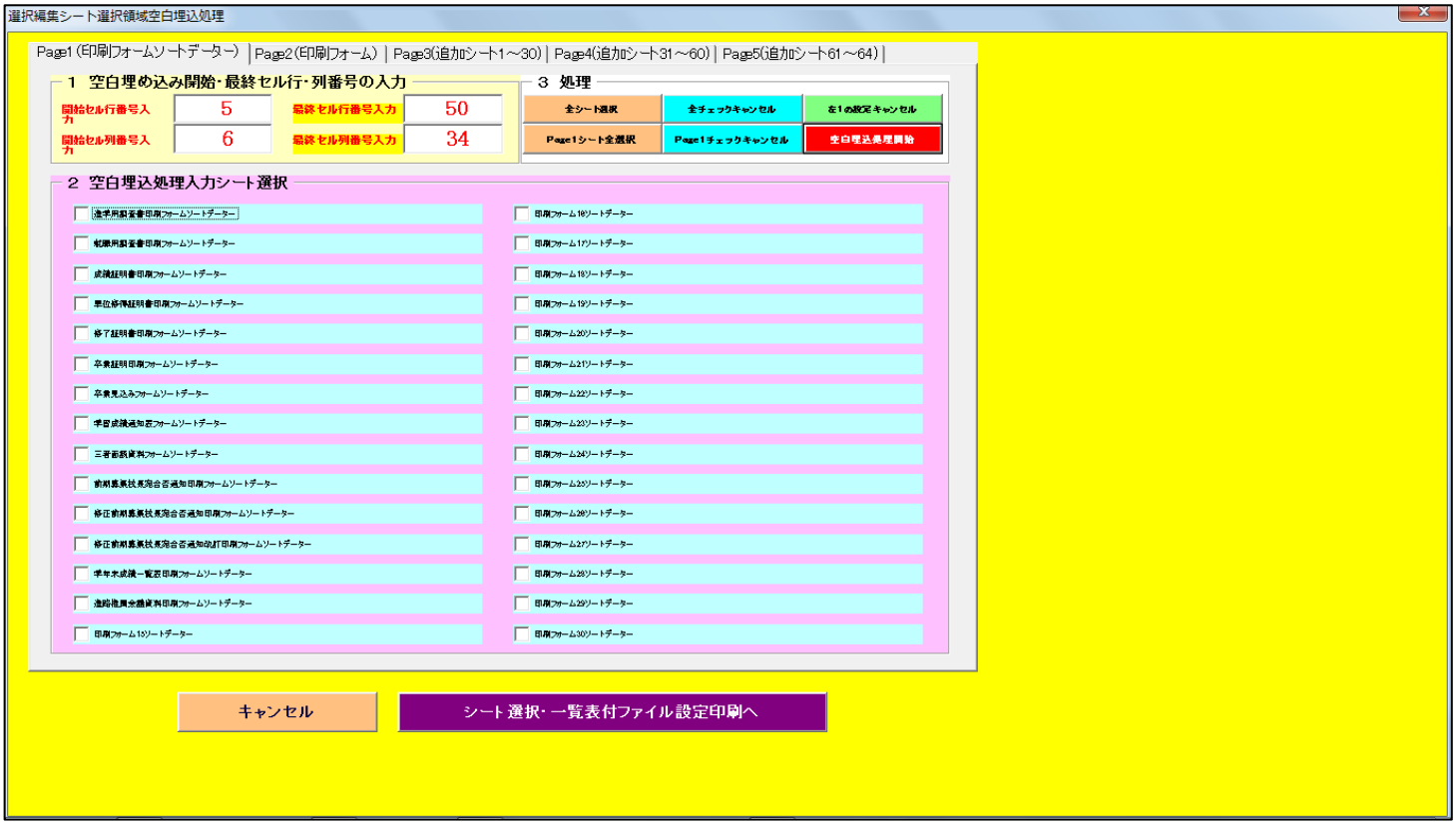


図 F6671

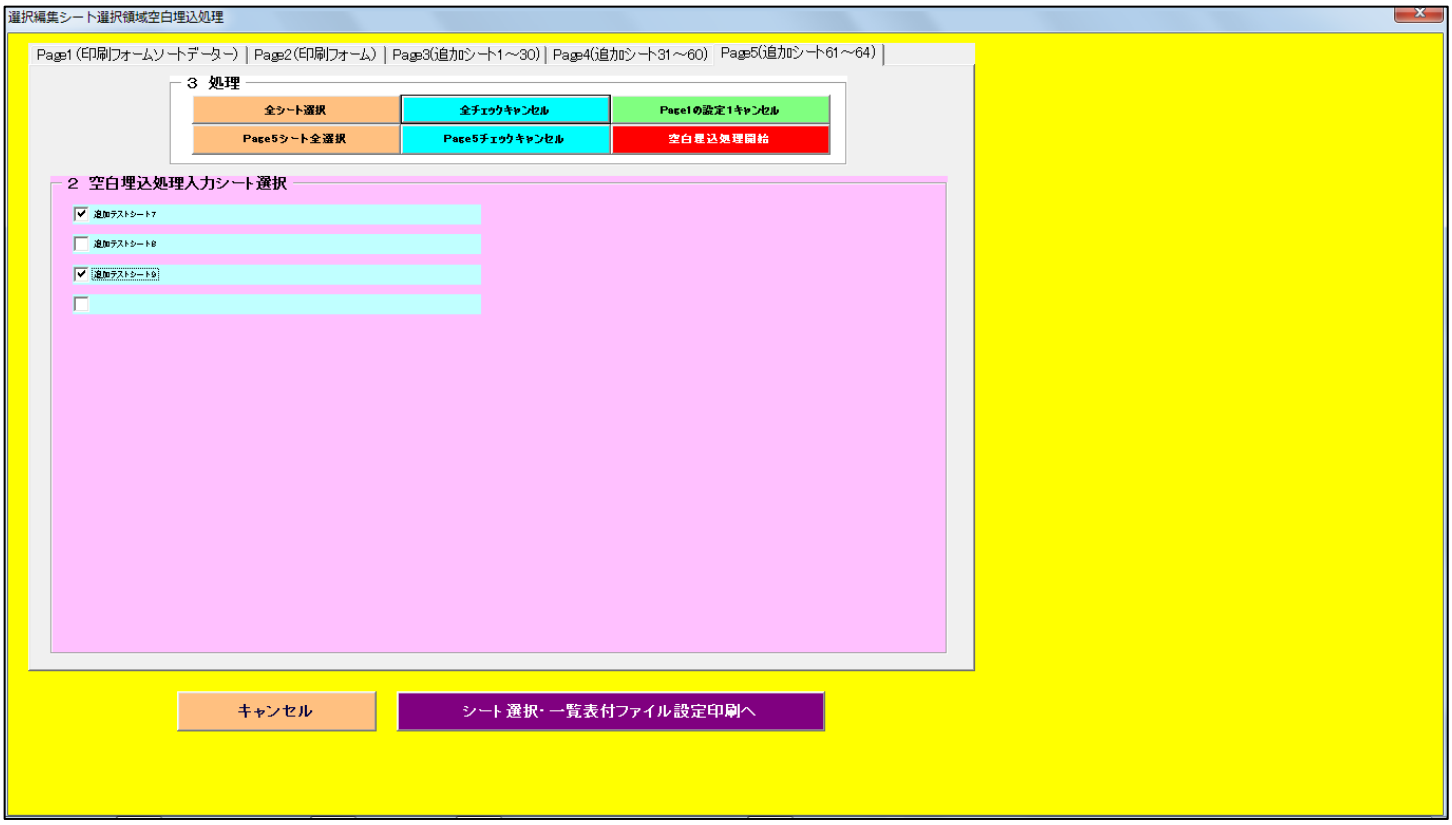


図 F6672

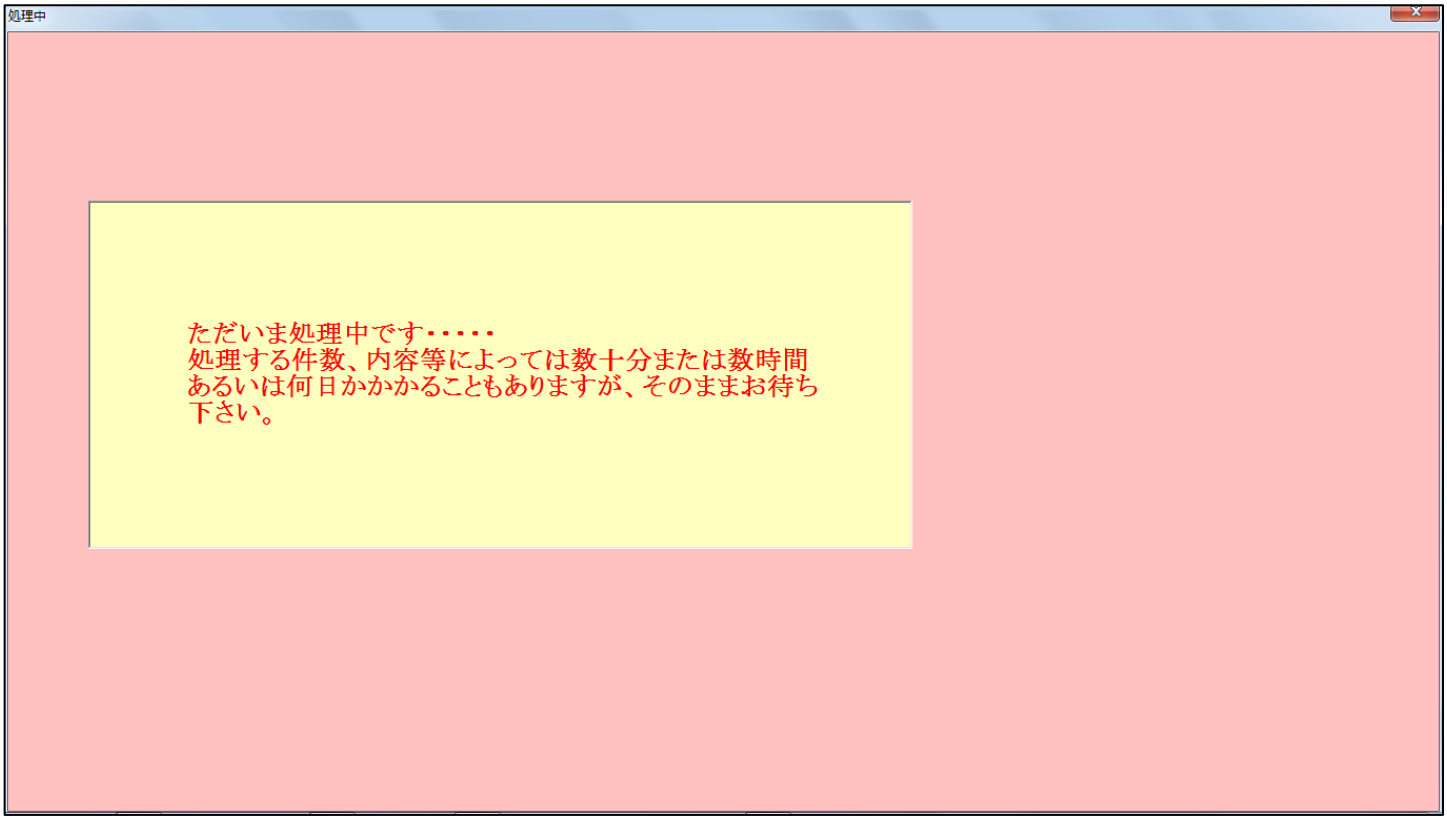


図 F6673

図 F6674

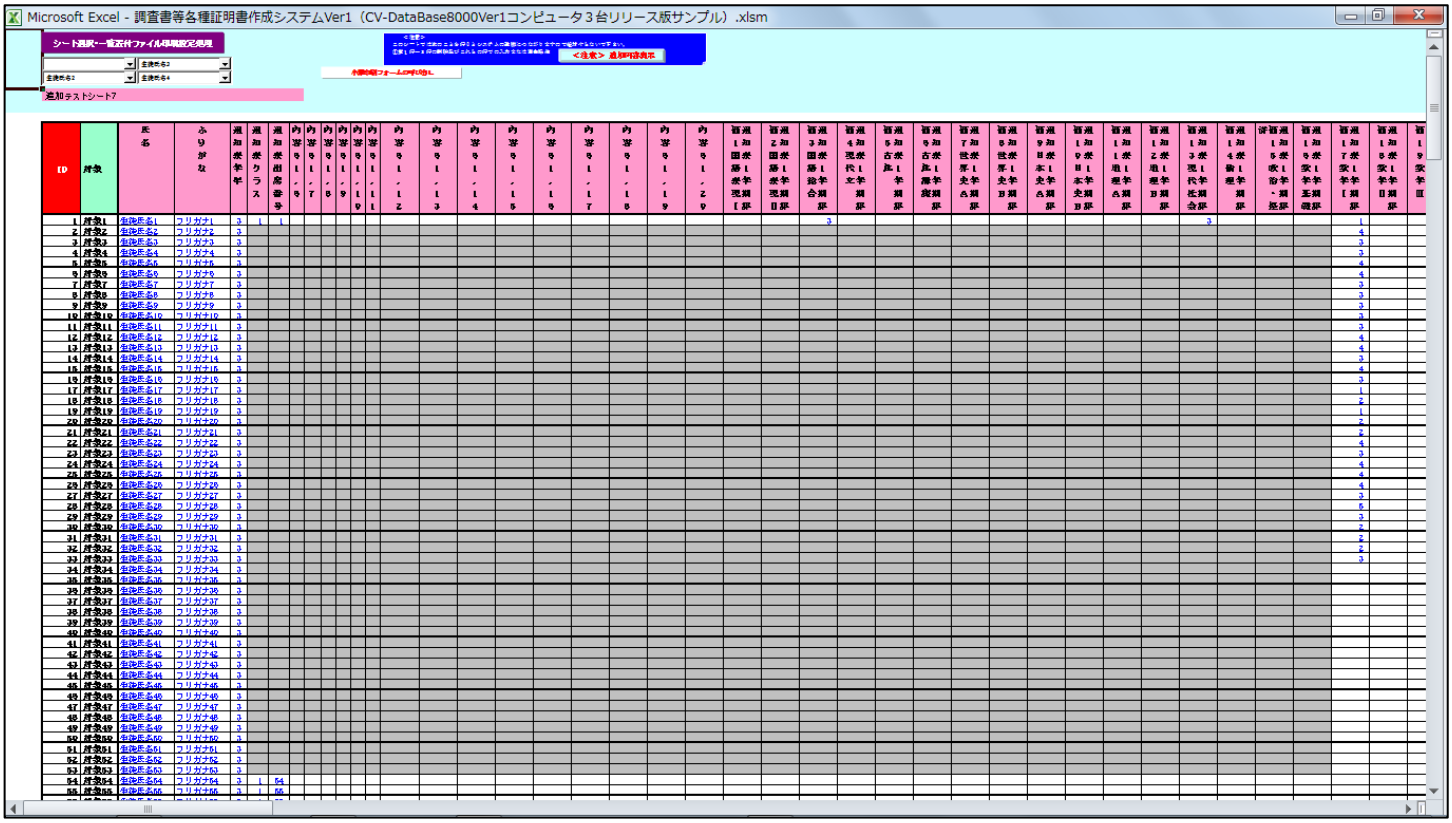


図 F6675

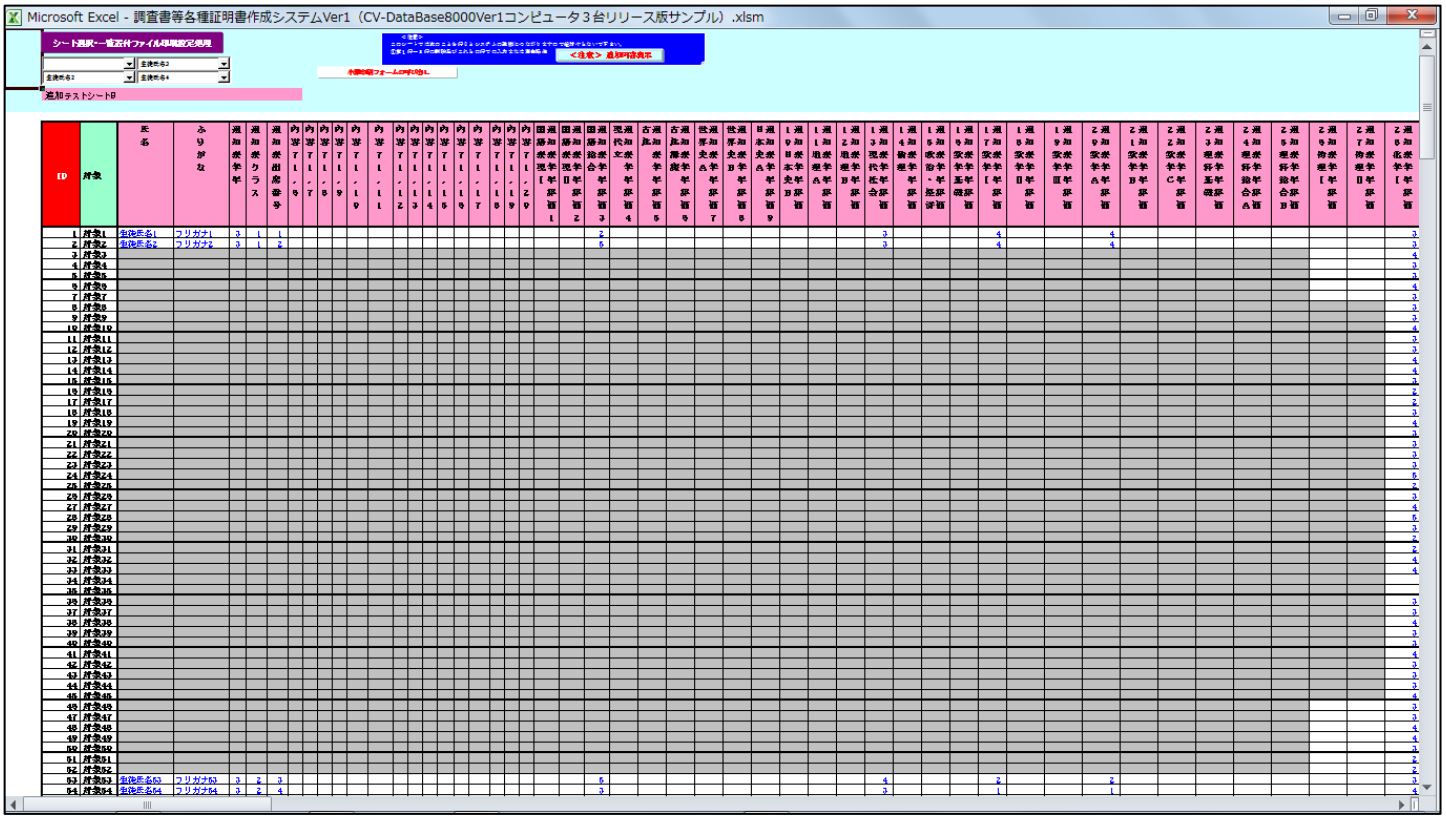


図 F6676

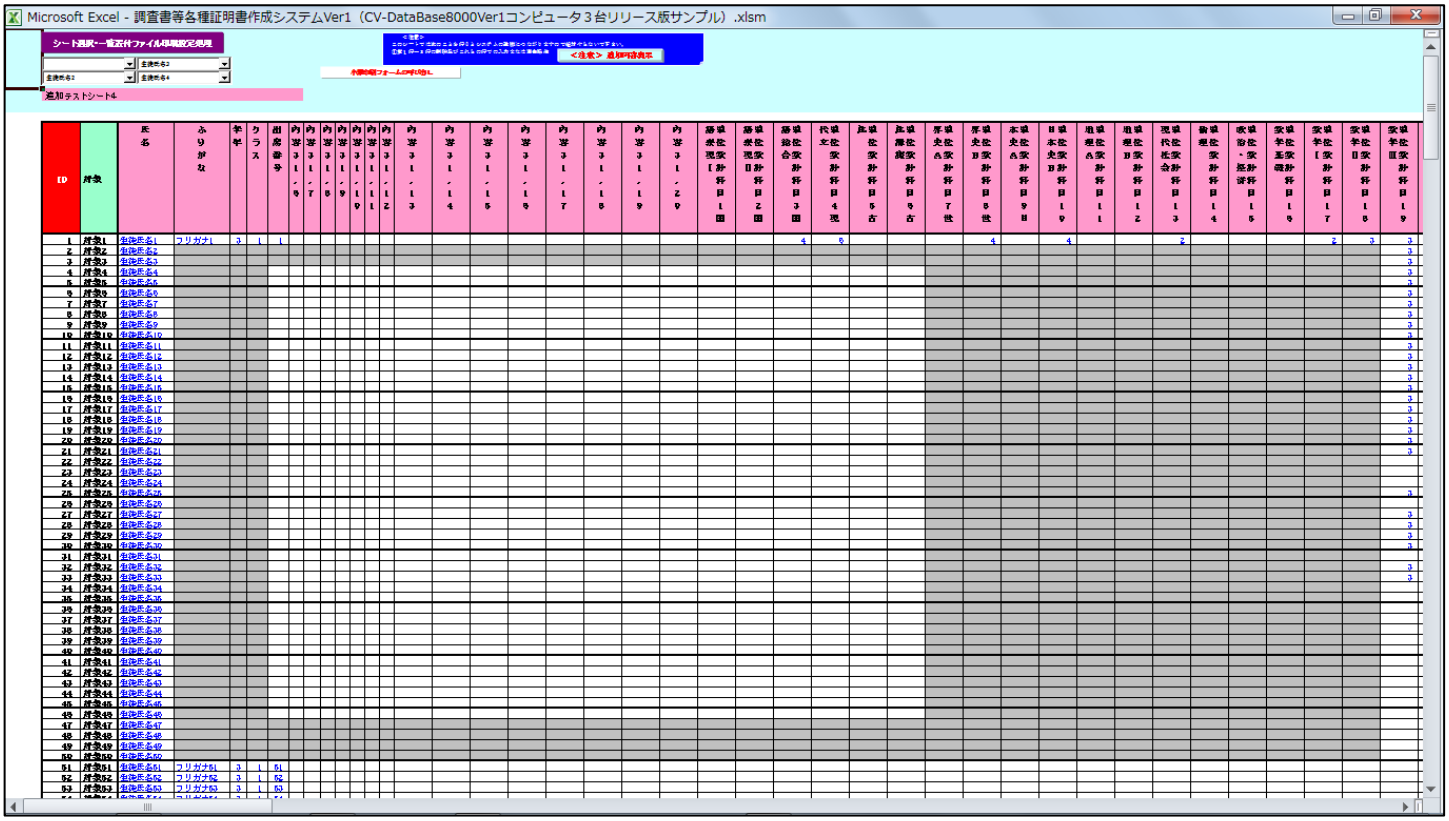
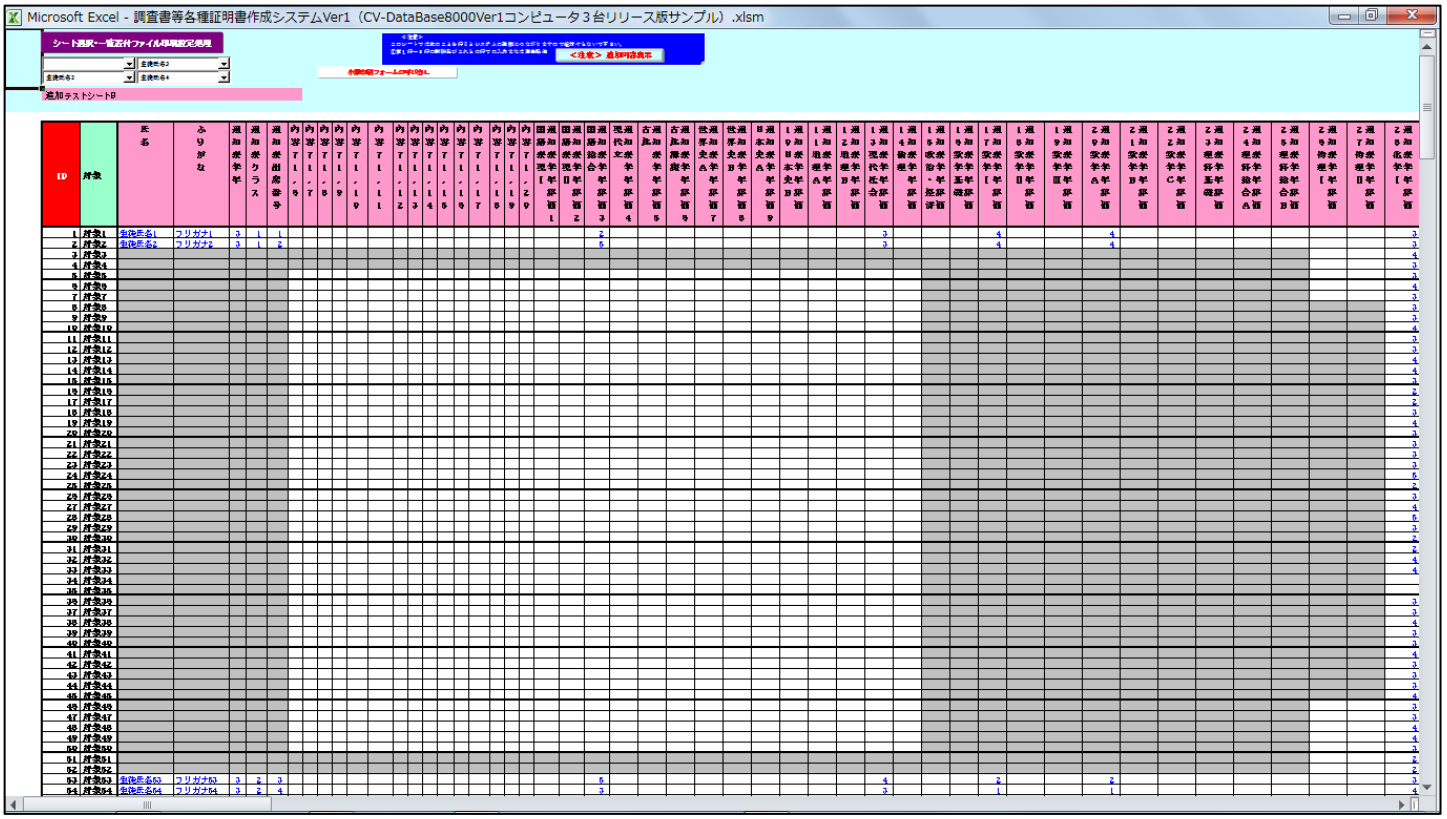


図 F6677



F ユーザーフォーム選択編集シート選択領域空白埋込処理上の共通なコマンドボタンの機能

ユーザーフォーム「選択編集シート選択領域空白埋込処理」の 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」のそれぞれの画面にである次の図 F6678 ～図 F6682 に共通な［　　］と［　　］で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6678

図 F6679

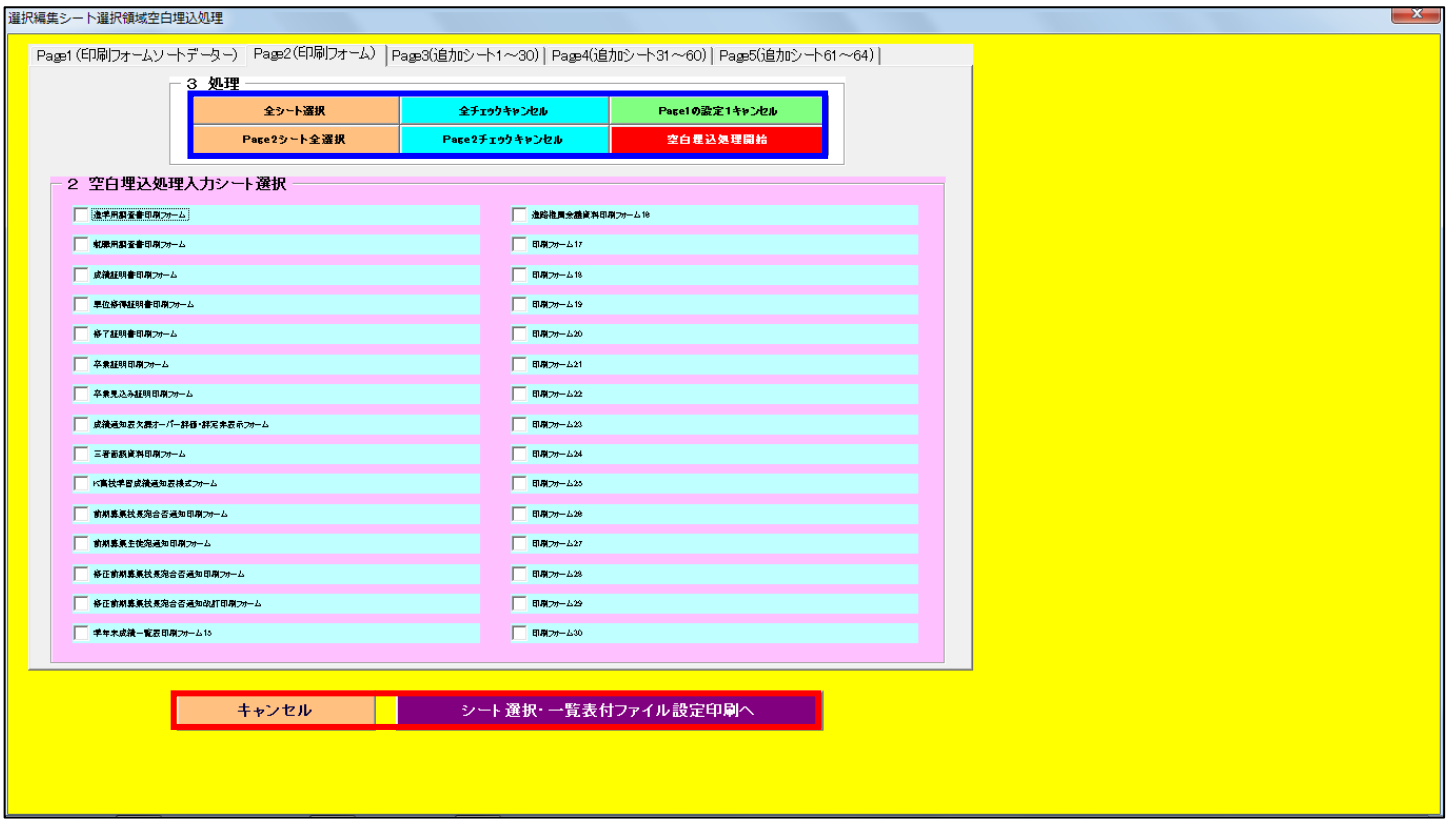


図 F6680

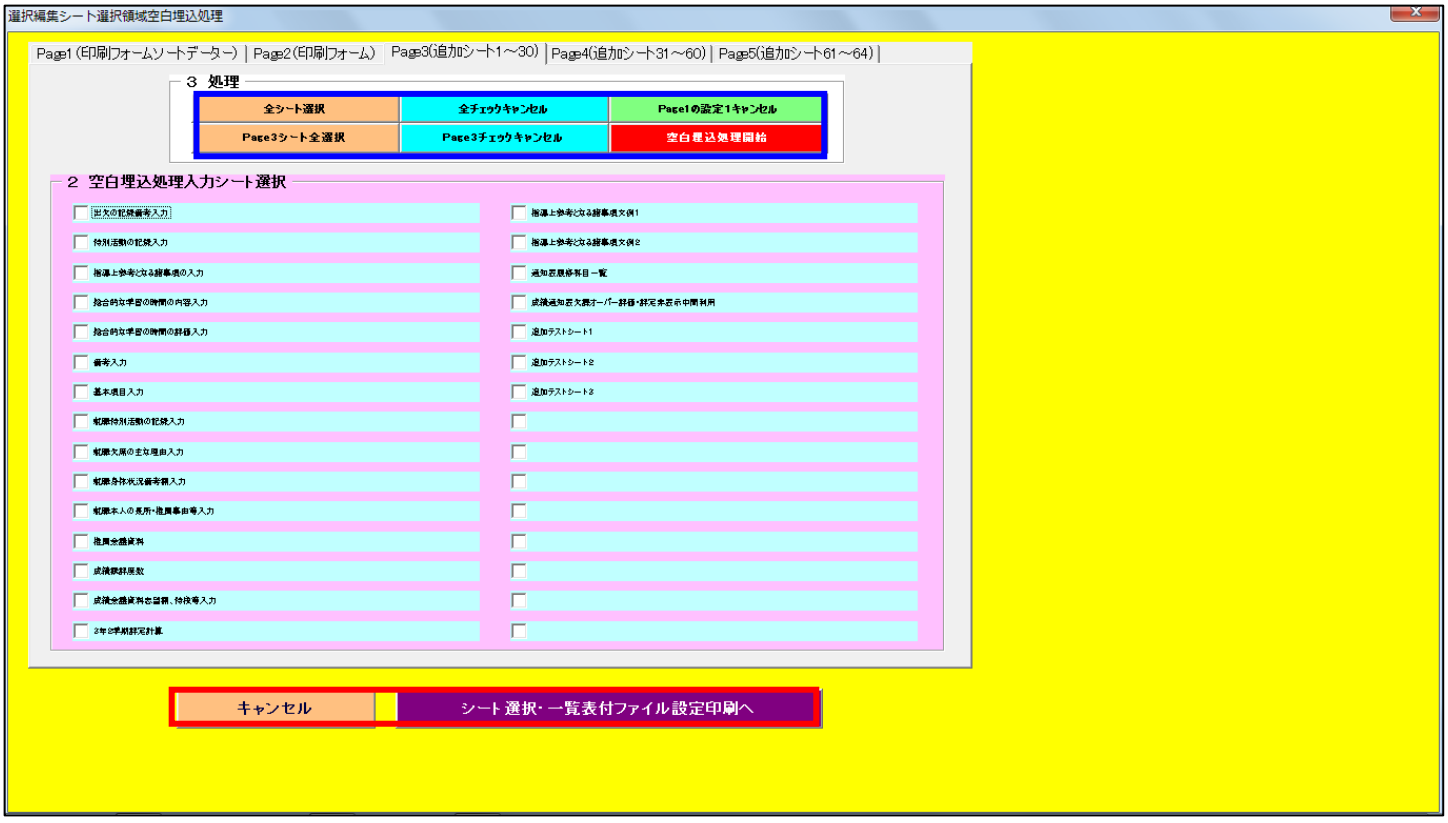


図 F6681

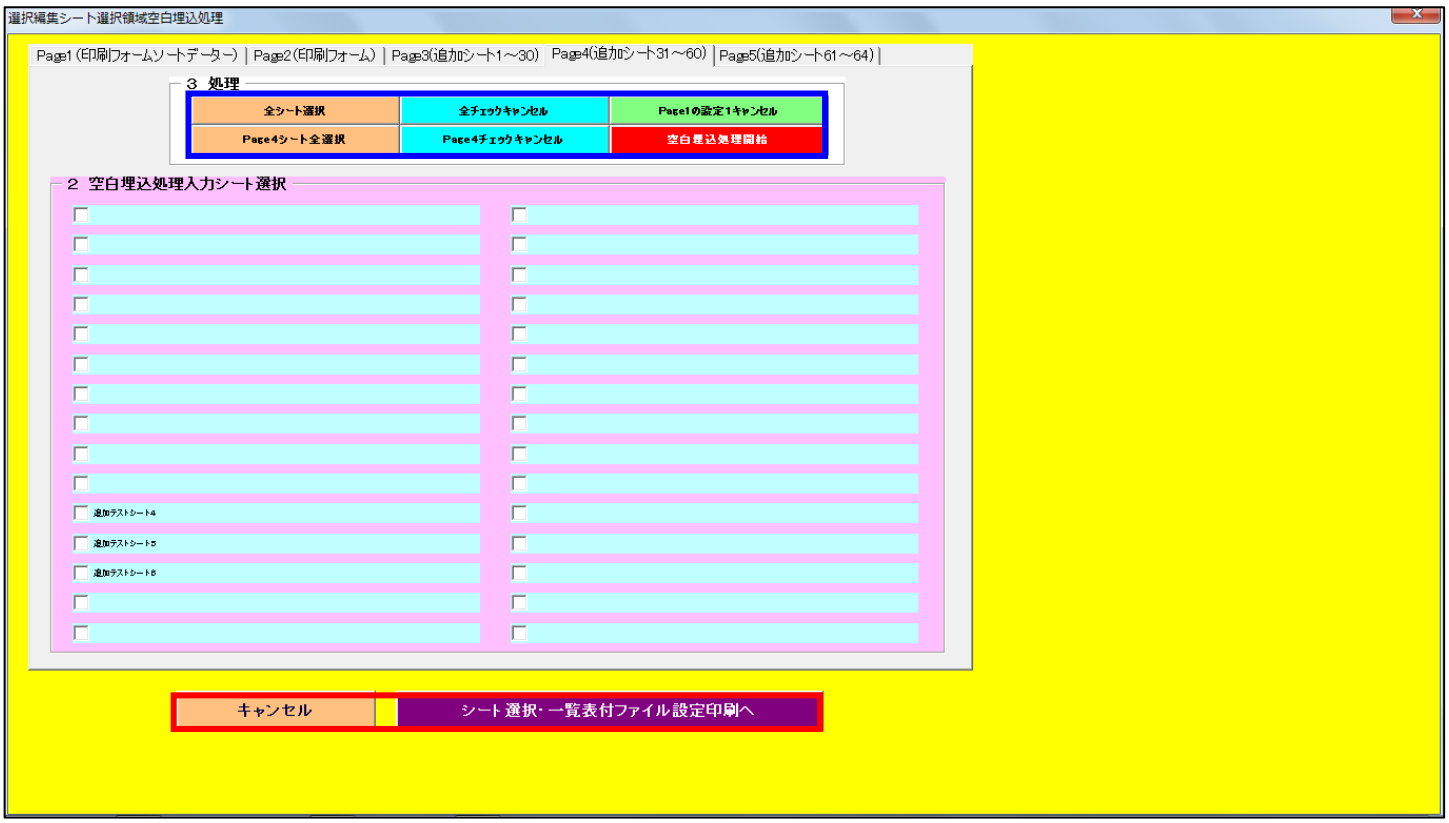
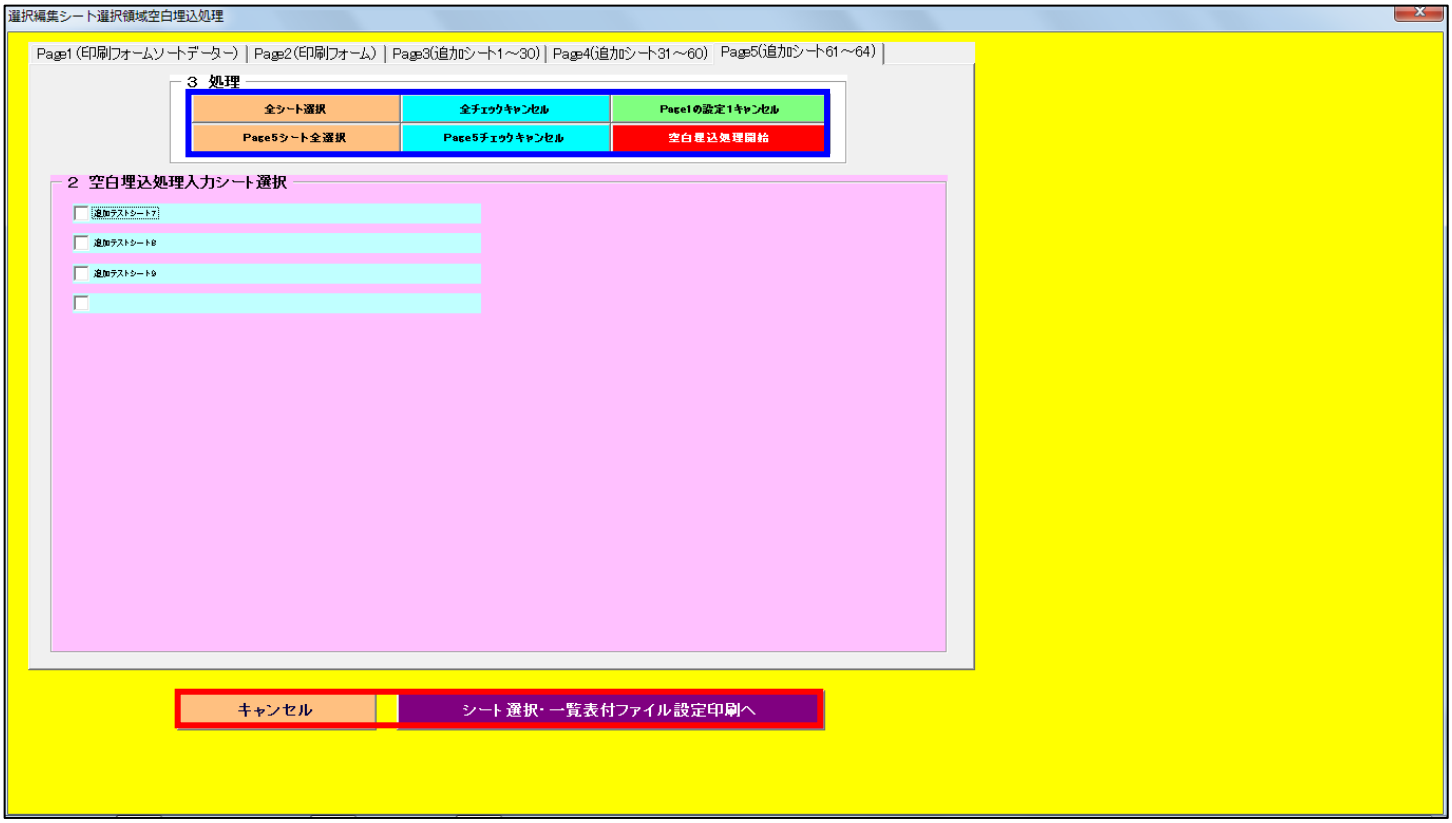


図 F6682

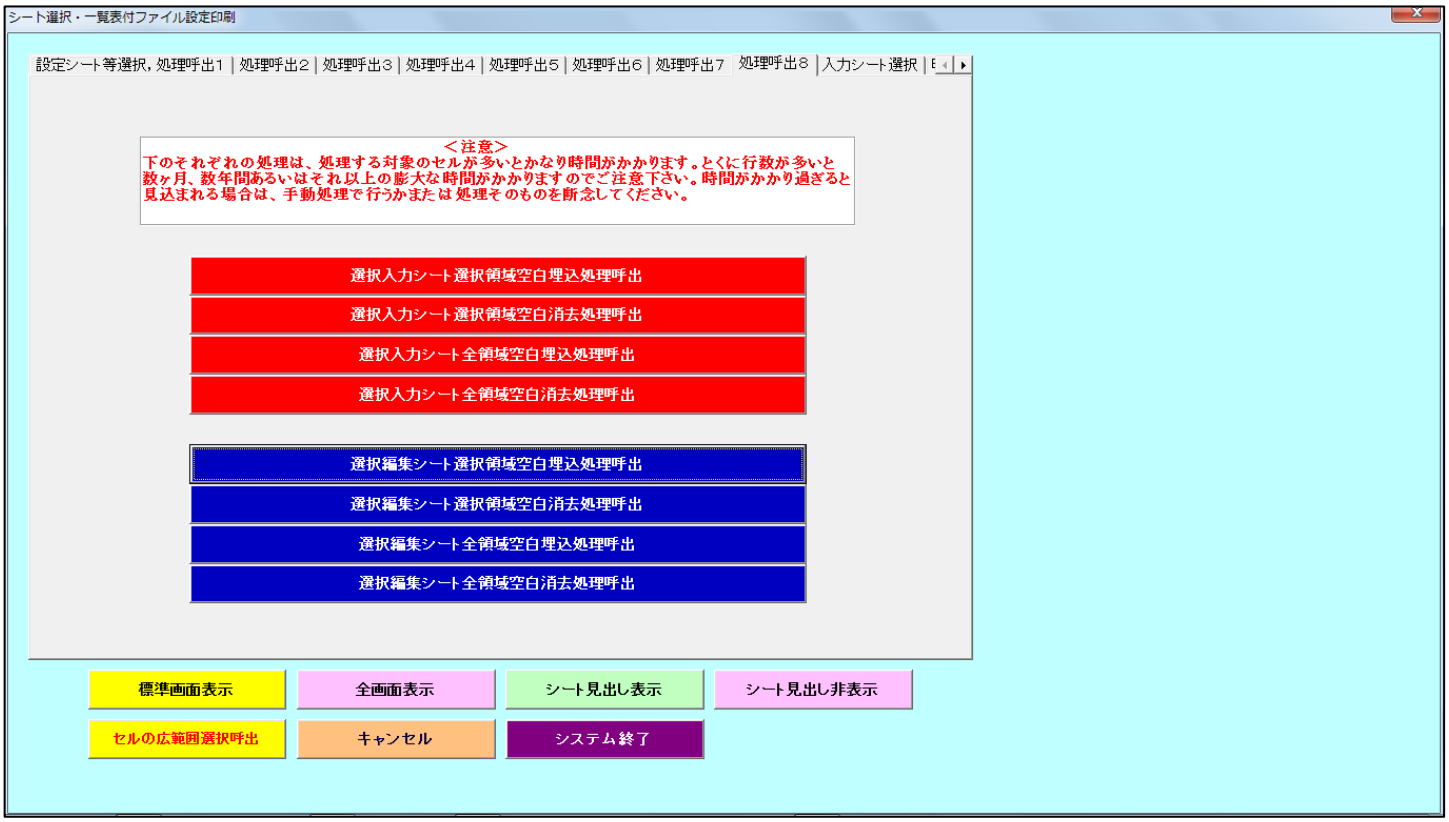


まず　　で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン シート選択･一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6683 の画面が表示されます。

図 F6683



次に　　で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン 全シート選択 をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6684 ～図 F6688 のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

図 F6284

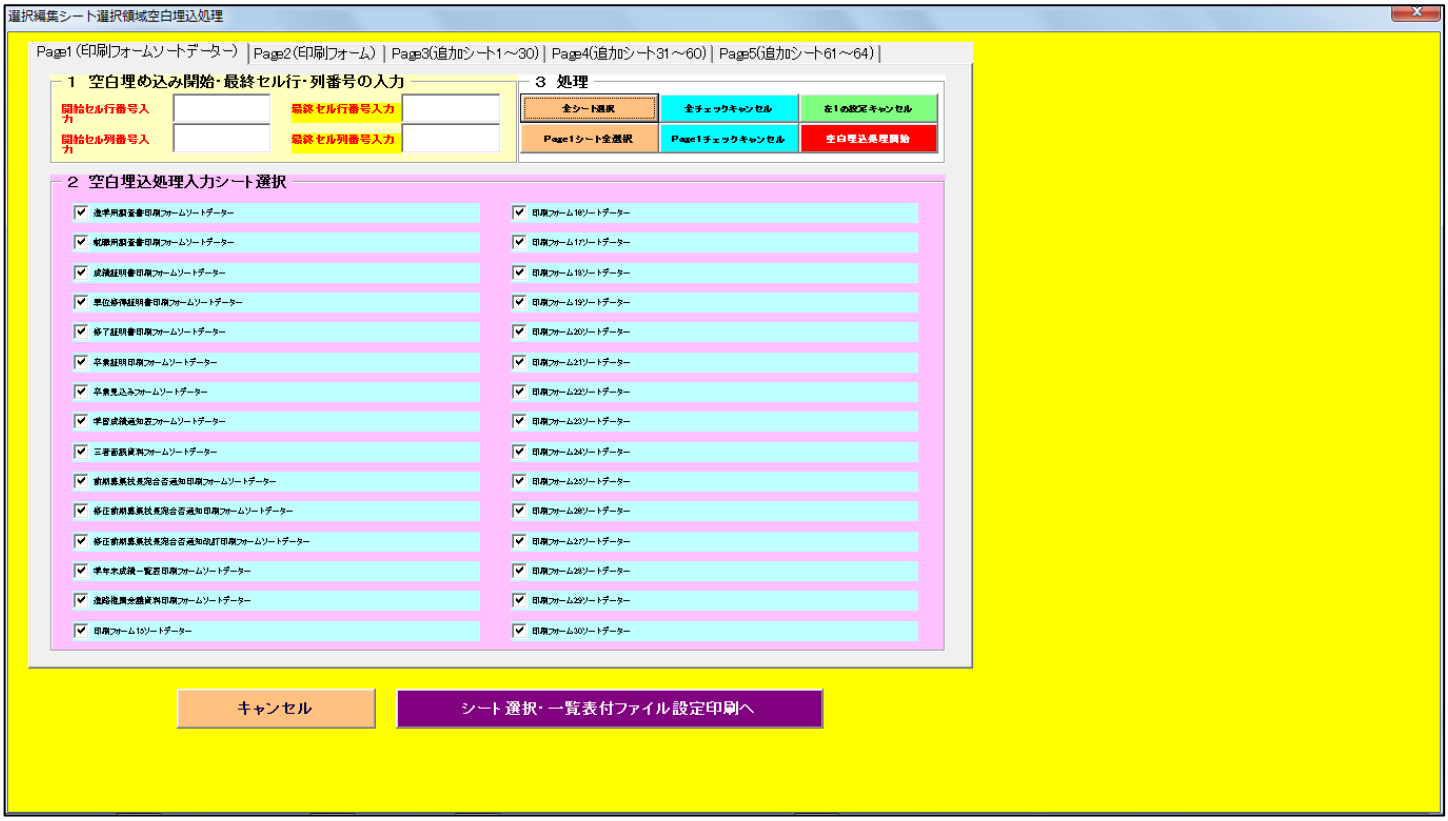


図 F6685

図 F6686

図 F6687

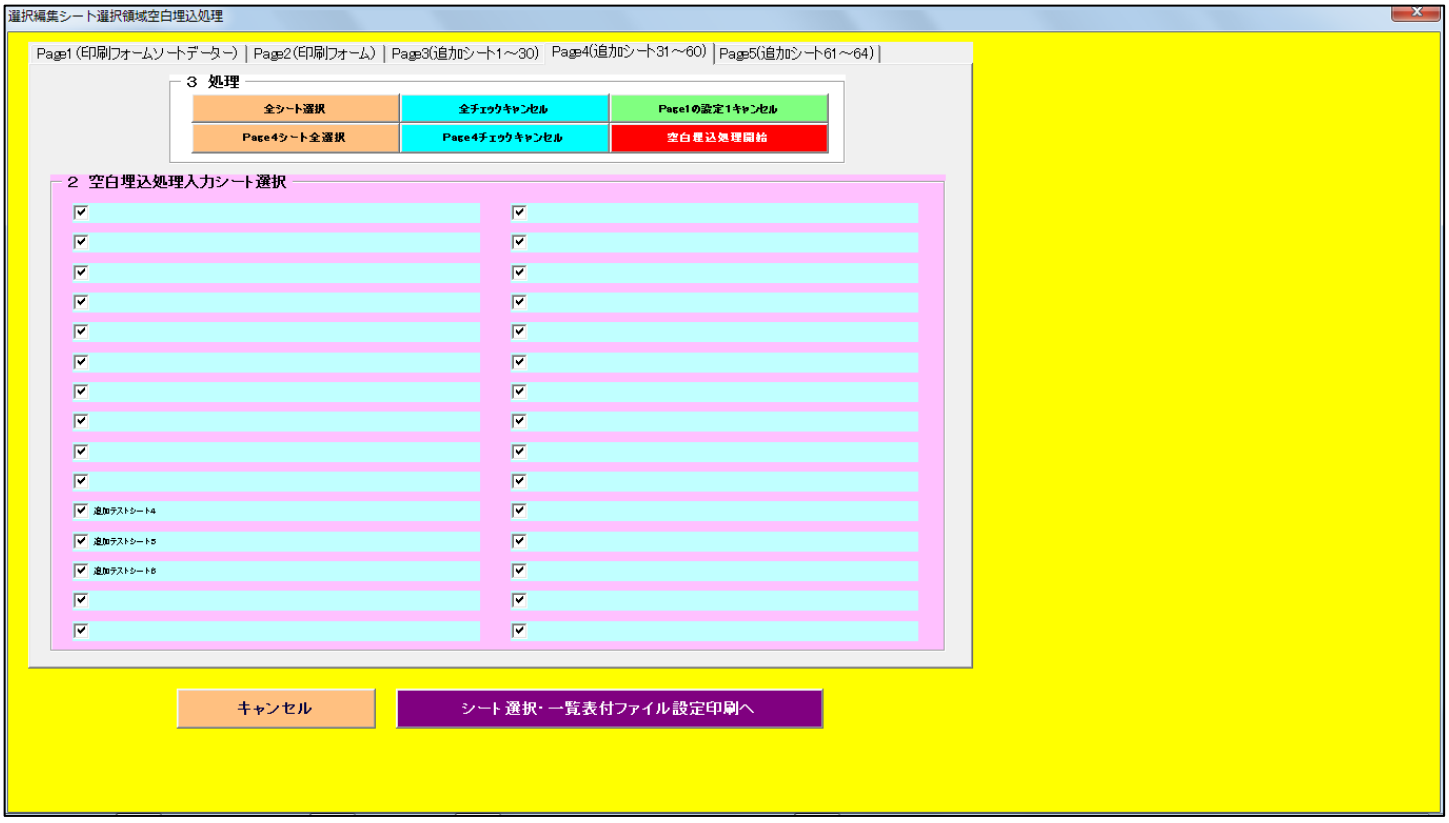
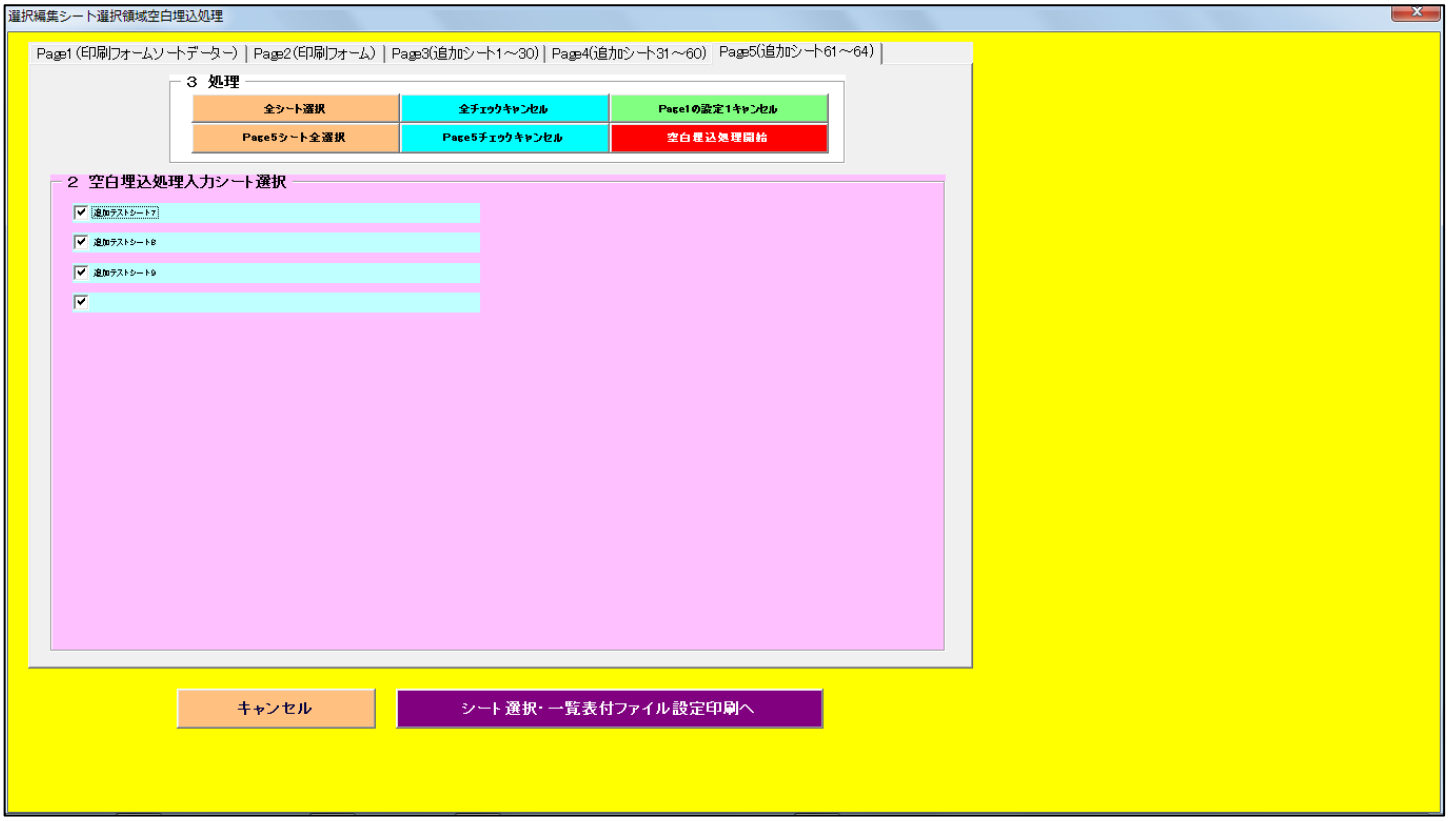


図 F6688



○引き続いて上の図 F6684 ～図 F6688 の状態からコマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6689～図 F6693 ように全てのチェックボックスのチェックがはずれます。

図 F6689

図 F6690

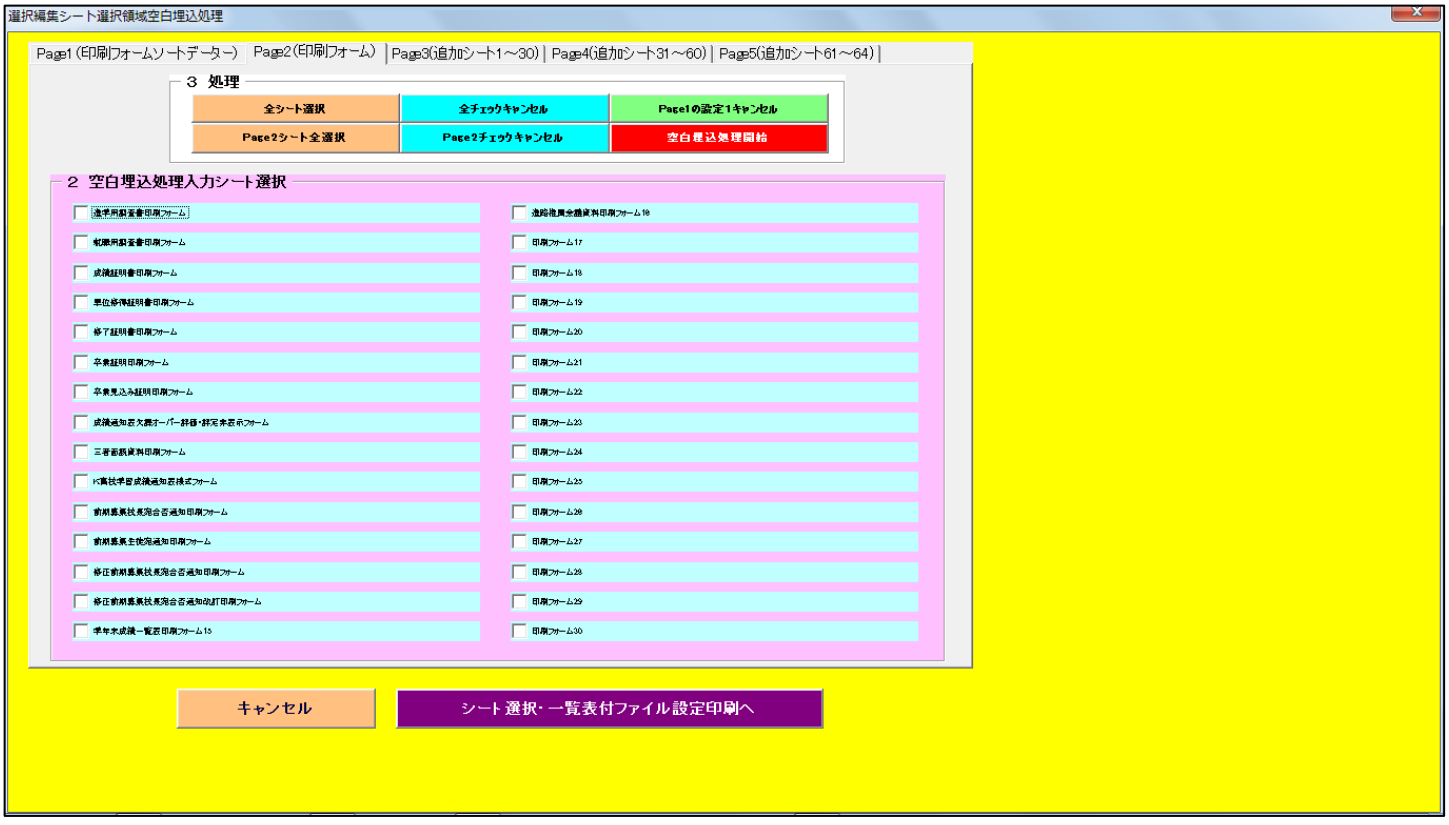


図 F6691

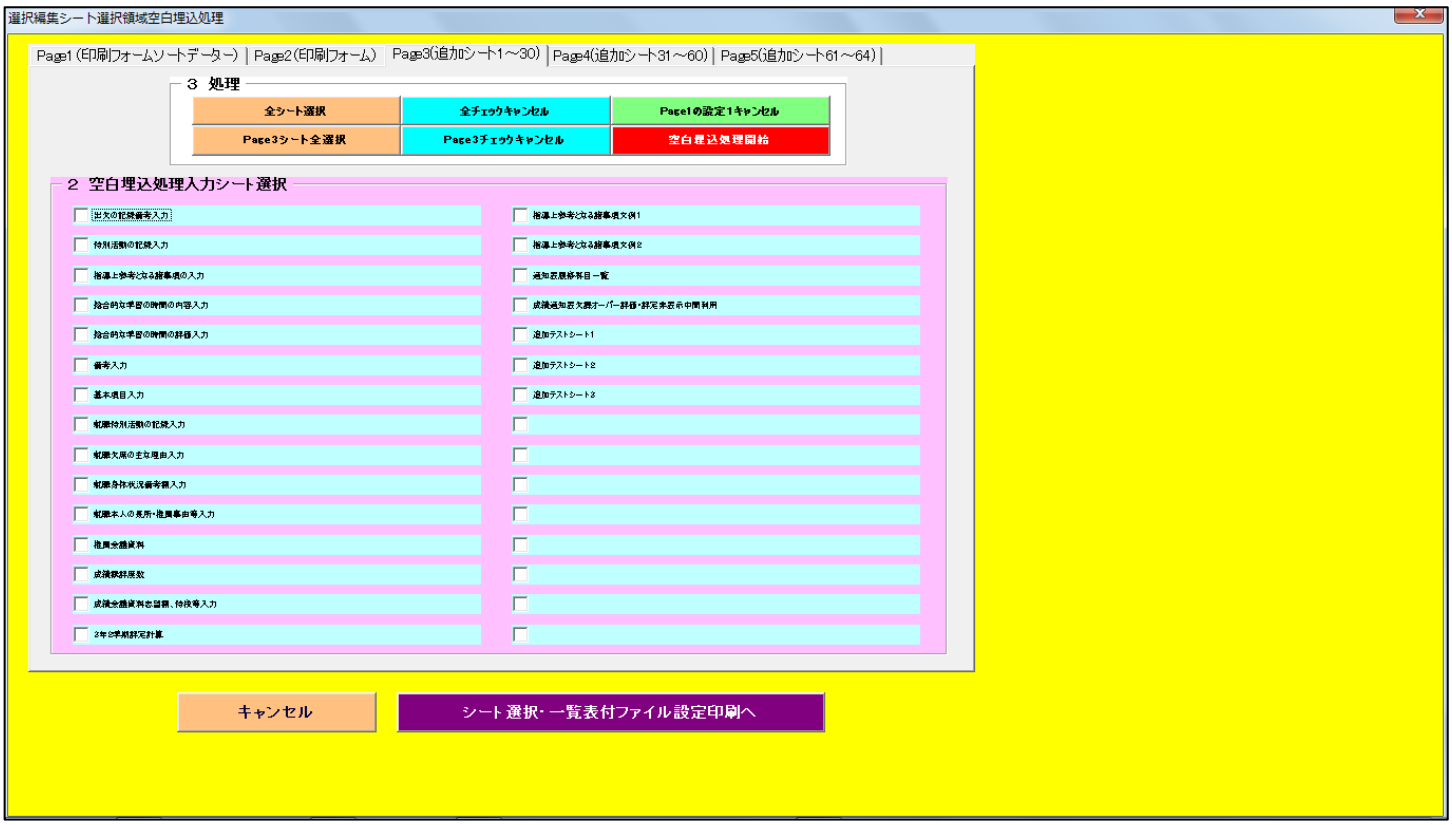


図 F6692

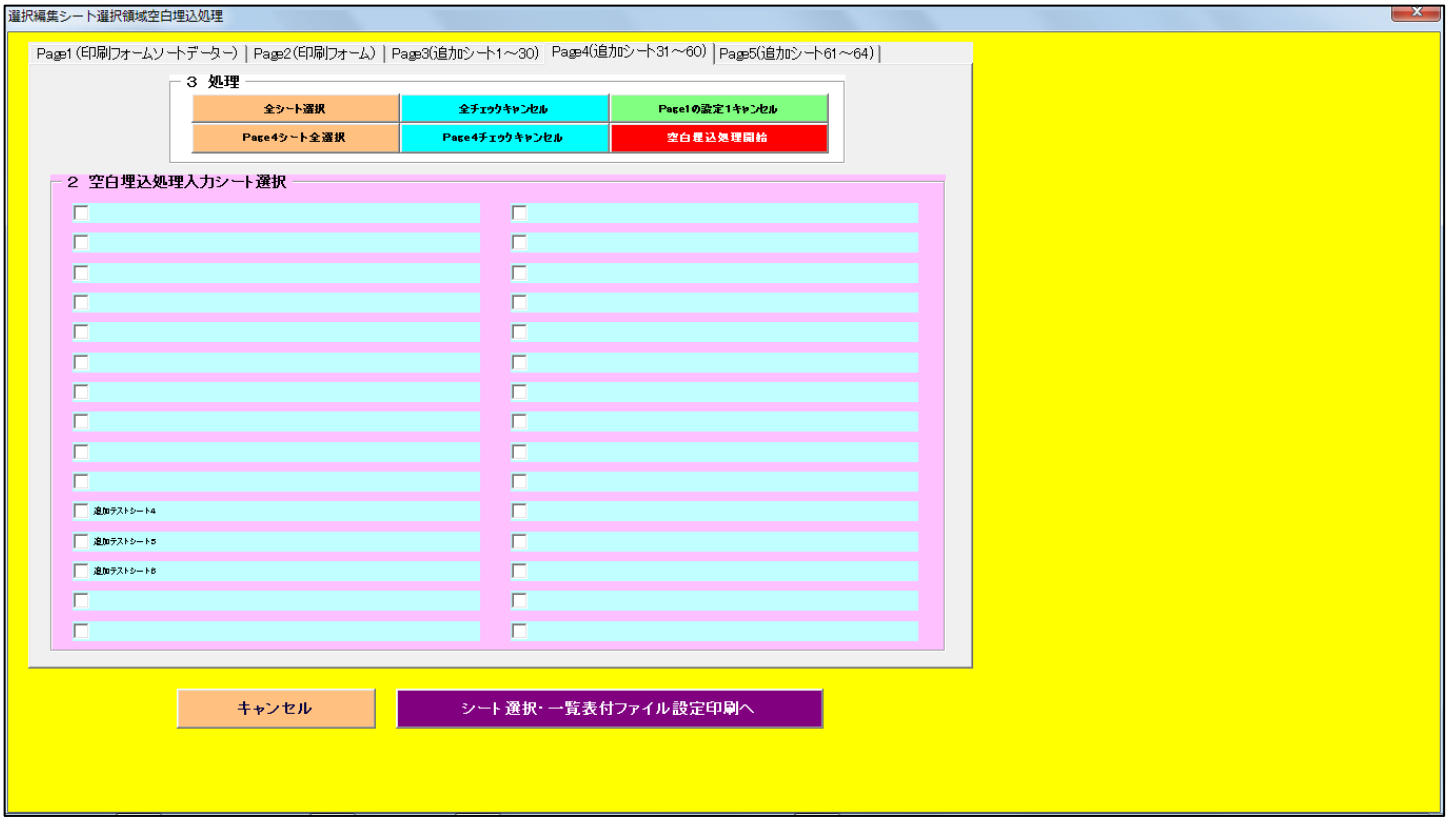
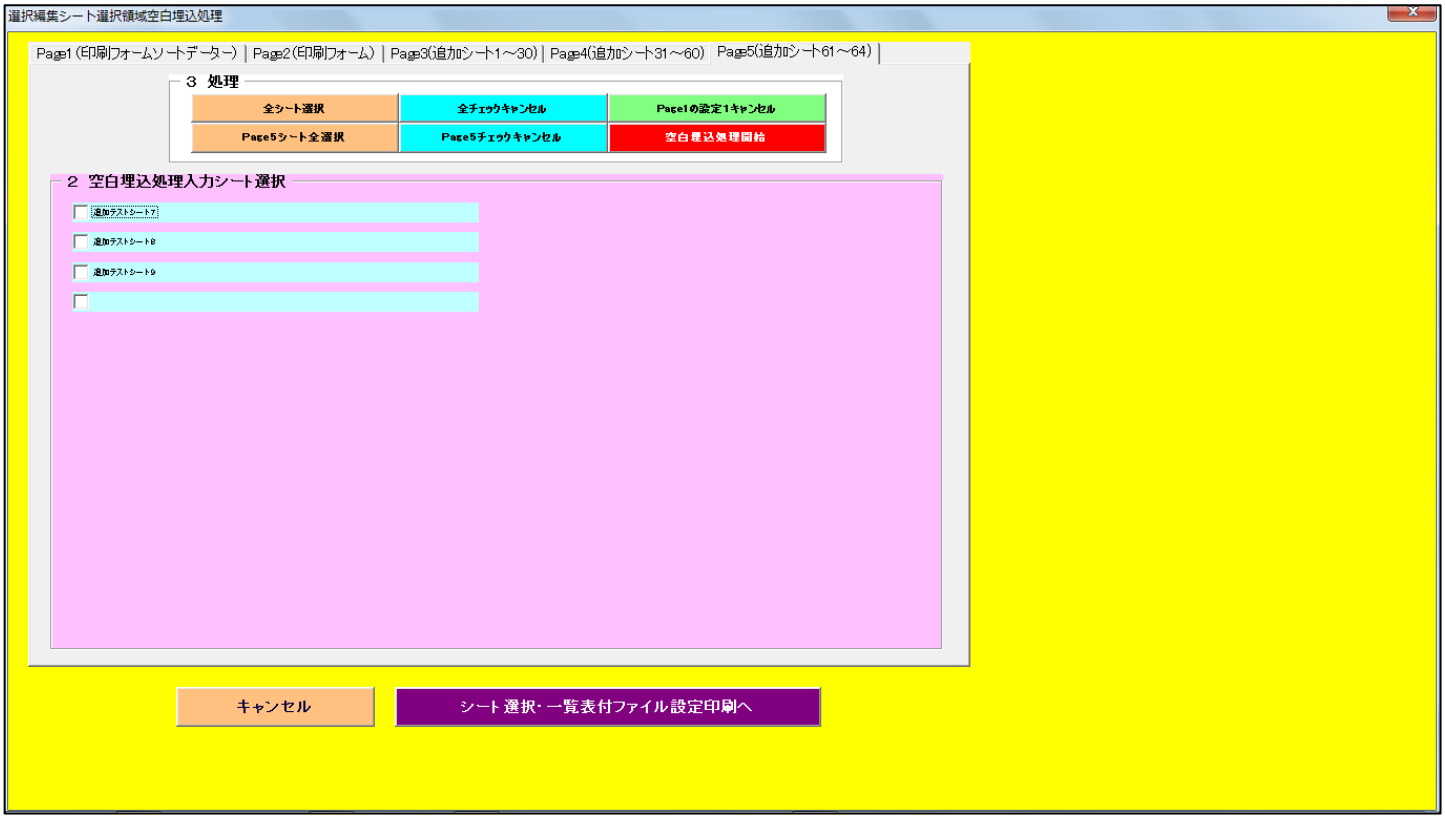


図 F6693



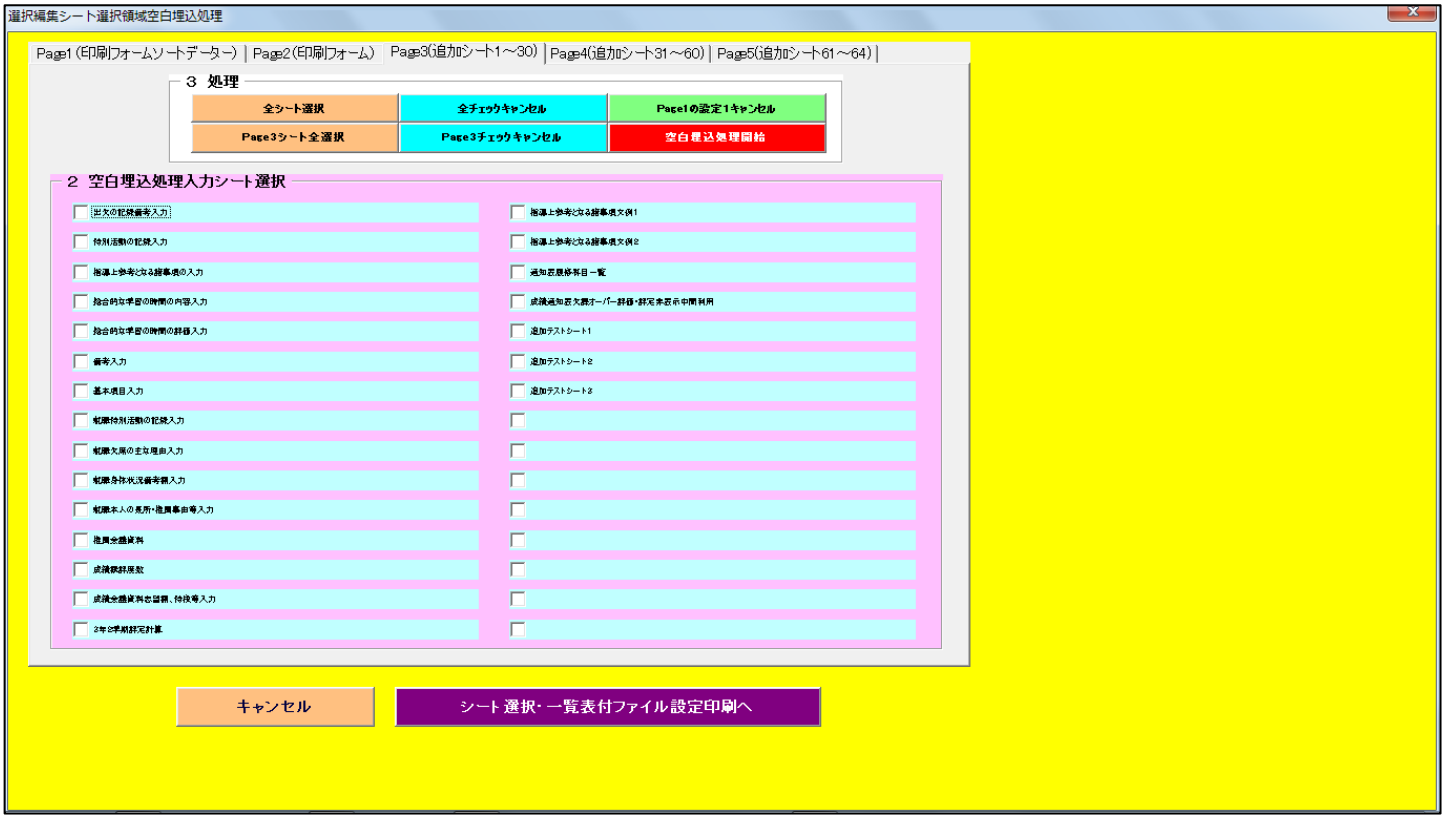
○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

Page1シート全選択 をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックが入ります。上の図 F6689～図 F6693 の状態で Page1シート全選択 をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6694 のようにチェックが入りますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれ図 F6695、図 F6696 のようになっておりチェックは入りません。タブ「Page2（印刷フォーム)」上のコマンドボタン Page2シート全選択 、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン Page3シート全選択 、タブ「Page4(追加シート 31～60)」上のコマンドボタン Page4シート全選択 、タブ「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタン Page5シート全選択 も同様な機能です。

図 F6694

図 F6695

図 F6696



○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

Page1チェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックがはずれます。上の図 F6684 ～図 F6688 のように全てのチェックボックスにチェックを入れた状態で Page1チェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6697 のようにチェックがはずれますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれその下の図 F6698、図 F6699 のようになっておりチェックははずれません。タブ「Page2（印刷フォーム)」上のコマンドボタン

Page2チェックキャンセル 、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン

Page3チェックキャンセル 、タブ「Page4(追加シート 31～60)」上のコマンドボタン

Page4チェックキャンセル 、タブ「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタン

Page5チェックキャンセル も同様な機能です。

図 F6697

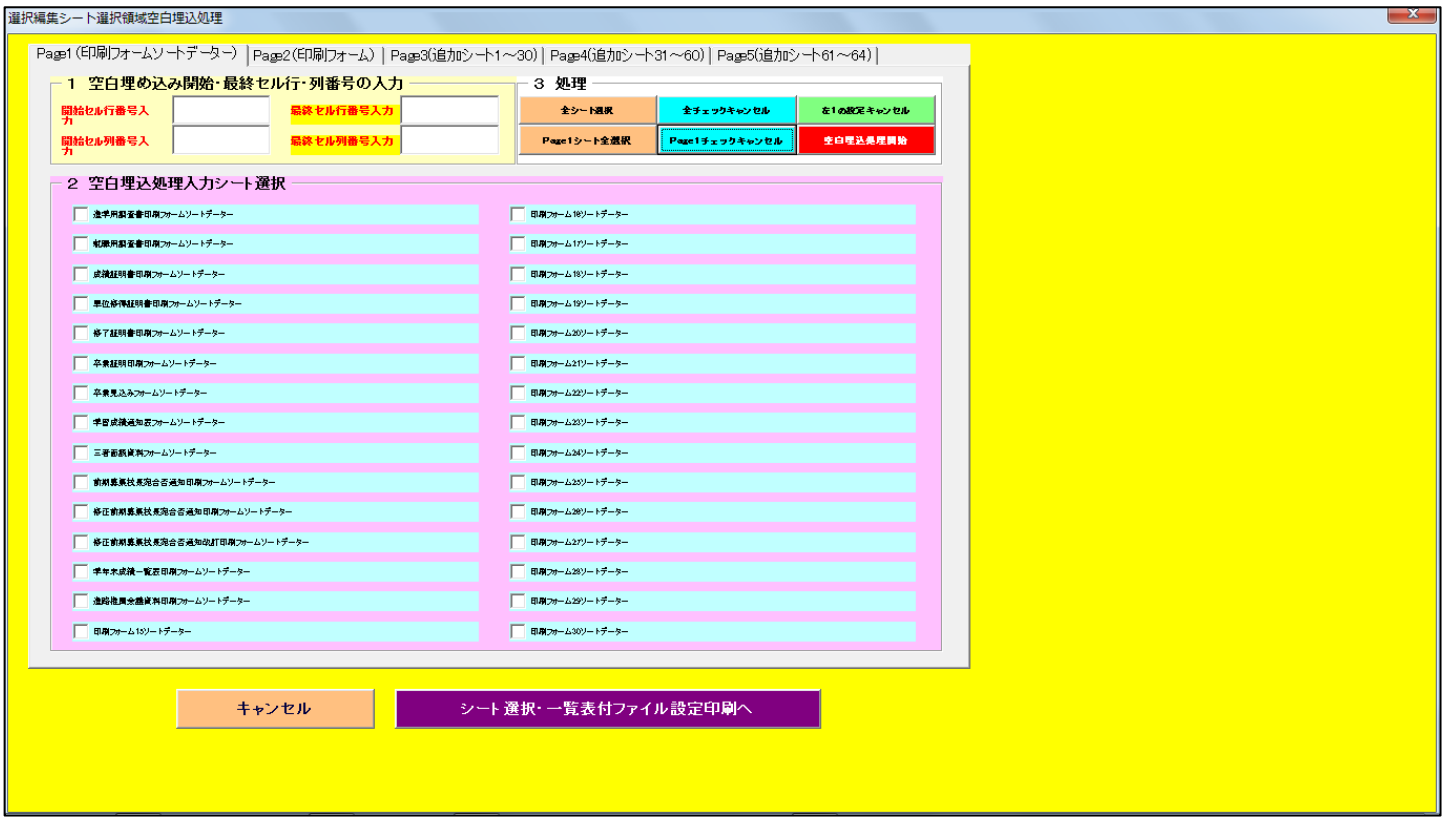
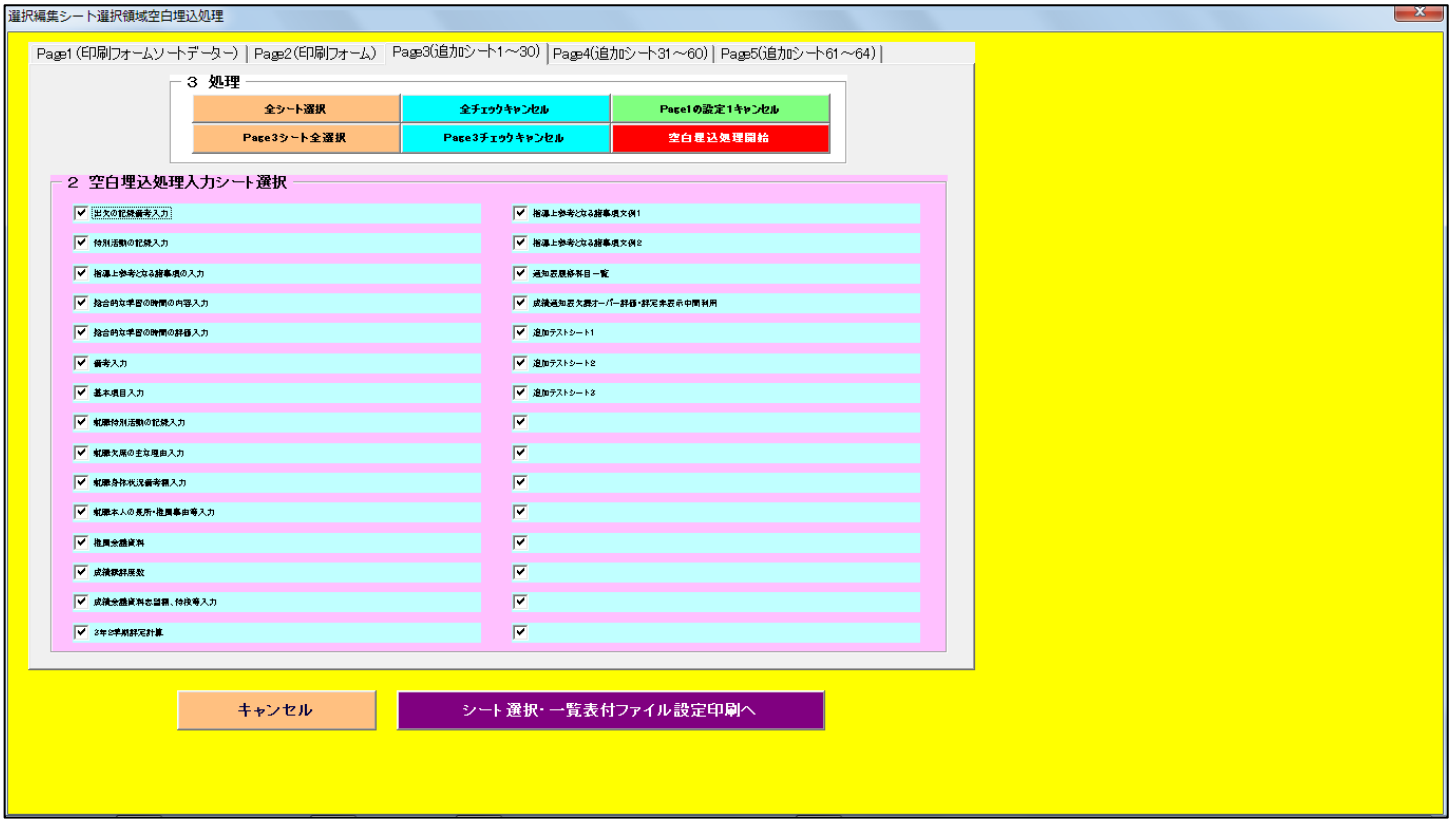
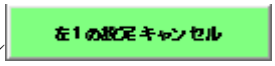


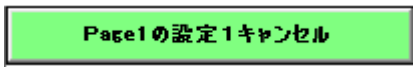
図 F6698

図 F6699

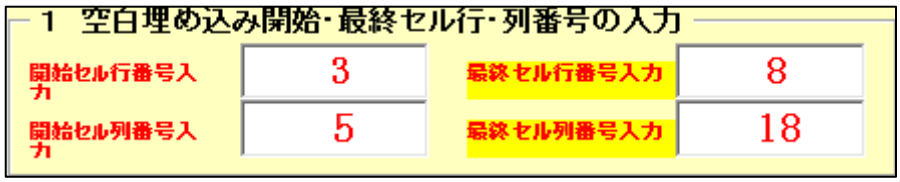


○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン 

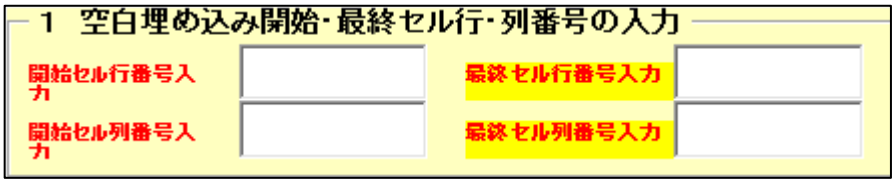
または各タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」に配置してあるコマンドボタン



をクリックするとのタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」の



の部分の入力値がクリアーされ、



となります。

○5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」に配置してあるどれか 1 つのコマンドボタン

をクリックするとユーザーフォーム「選択編集シート選択領域空白埋込処理」の 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、 「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」でチェックボックスにチェ

ックが入れられ選択されているすべての「編集シート」である「印刷フォーム」シート、「印刷フォームソートデーター」シート、「追加シート」の 3 種類のシート 上でタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」の部分に入力された形で「選択編集シート選択領域空白埋込処理」が実行されます。

例えば、下の図 F6670 のようにタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」で空白埋込開始セル行番号・空白埋込最終セル行番号および空白埋込開始セル列番号・空白埋込最終セル列番号を入力しチェックボックスにチェックを入れ、その下の図 F6671 のようにタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れて更にその下の図 F6672 のようにタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れて、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン 空白埋込処理開始 をクリックすると「選択編集シート選択領域空白埋込処理」が開始され、途中 図 F6673 のユーザーフォーム表示され更に図 F6674 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート選択領域空白埋込処理」が完了します。この「選択編集シート選択領域空白埋込処理」により、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」でチェックを入れたシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」およびタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れたシート「印刷フォーム 17」、更にタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れた追加シート「追加テストシート３」の「選択編集シート選択領域空白埋込処理」前の状況がそれぞれ図 F6675、図 F6676、図 F6677 のようになっていた場合、「選択編集シート選択領域空白埋込処理」後の状況は F6678、図 F6679、図 F6680 のようになます。なお、図 F6675～図 F6680 は見易くするために、表示倍率 50%にして表示したものです。

図 F6670

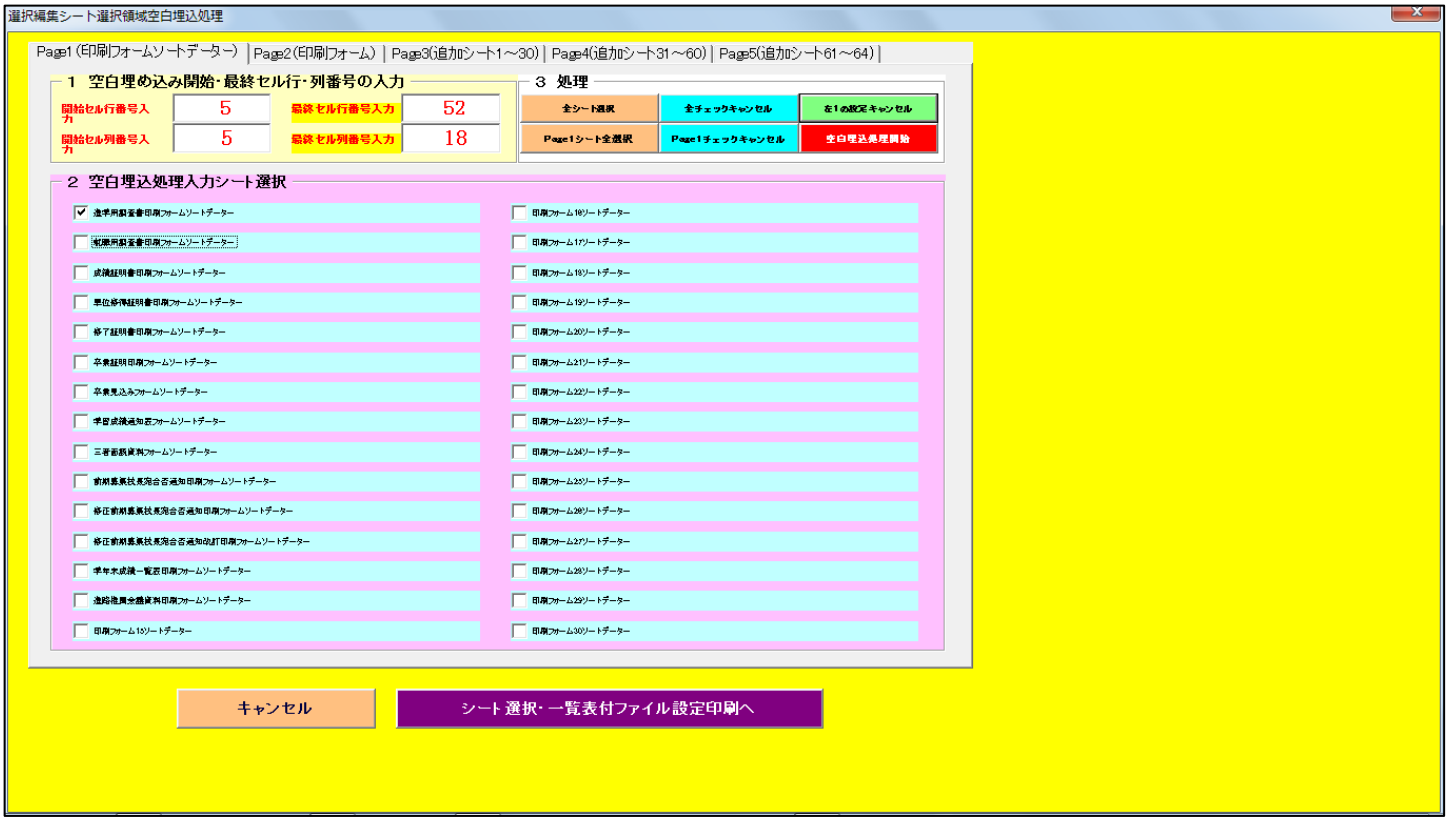


図 F6671

図 F6672

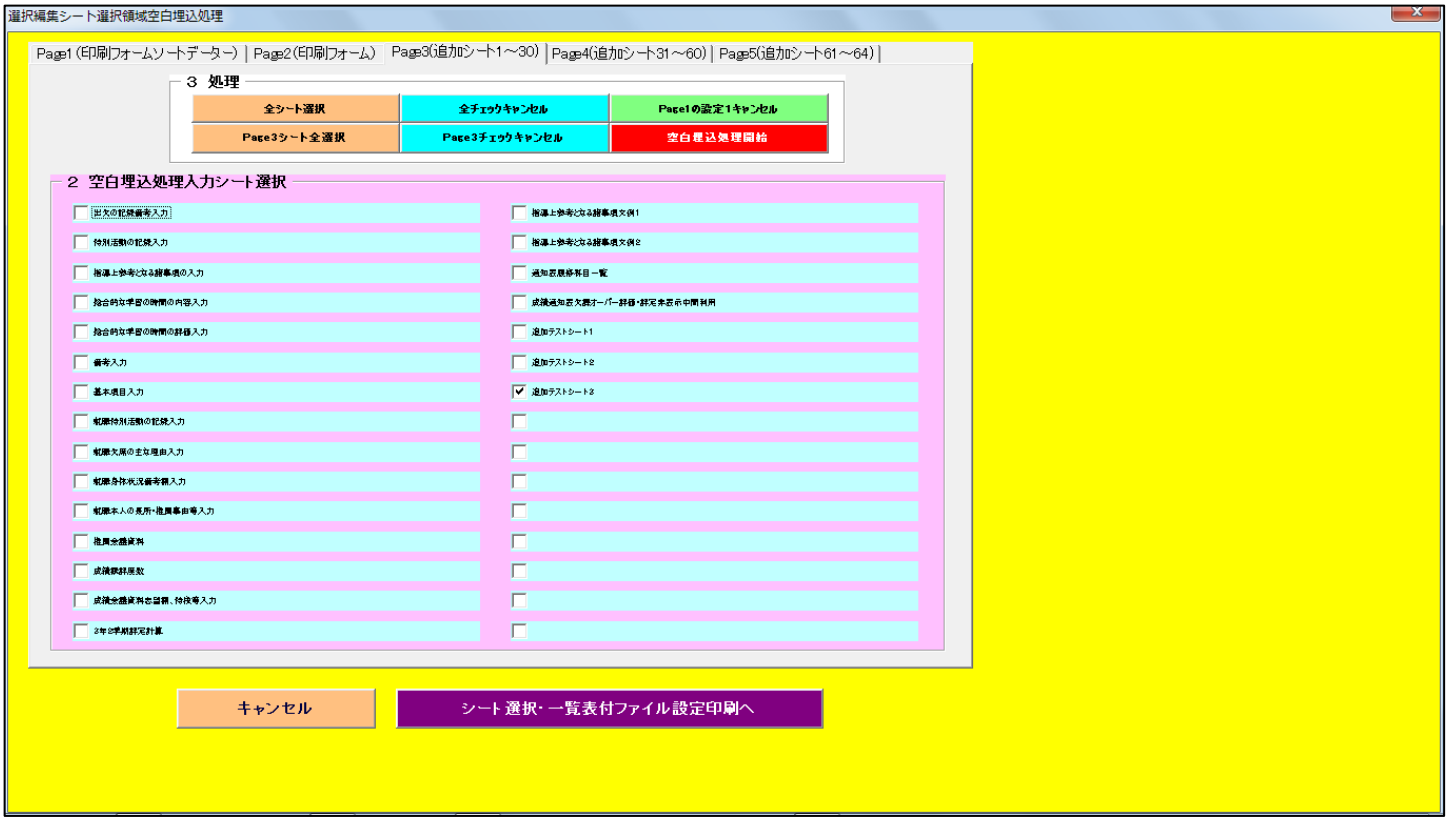


図 F6673

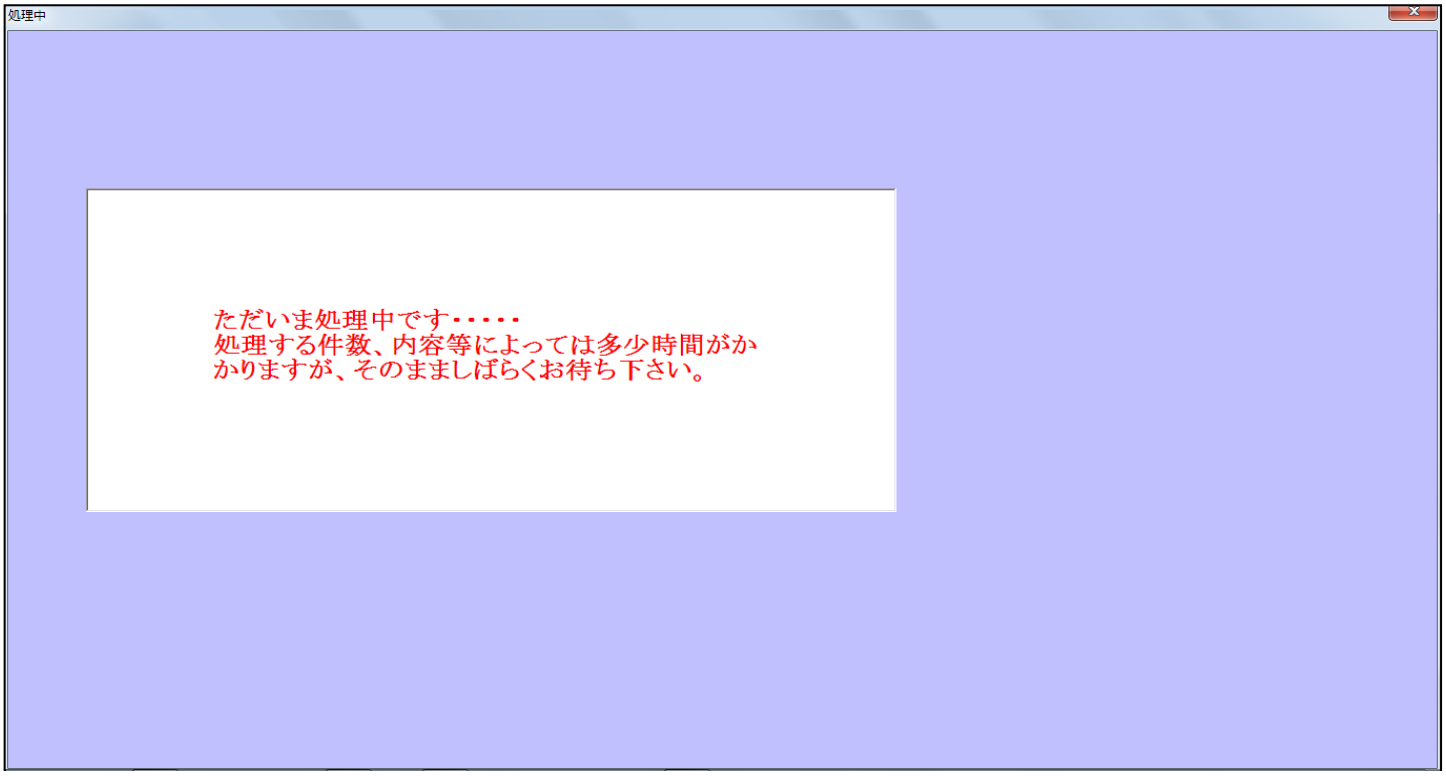


図 F6674

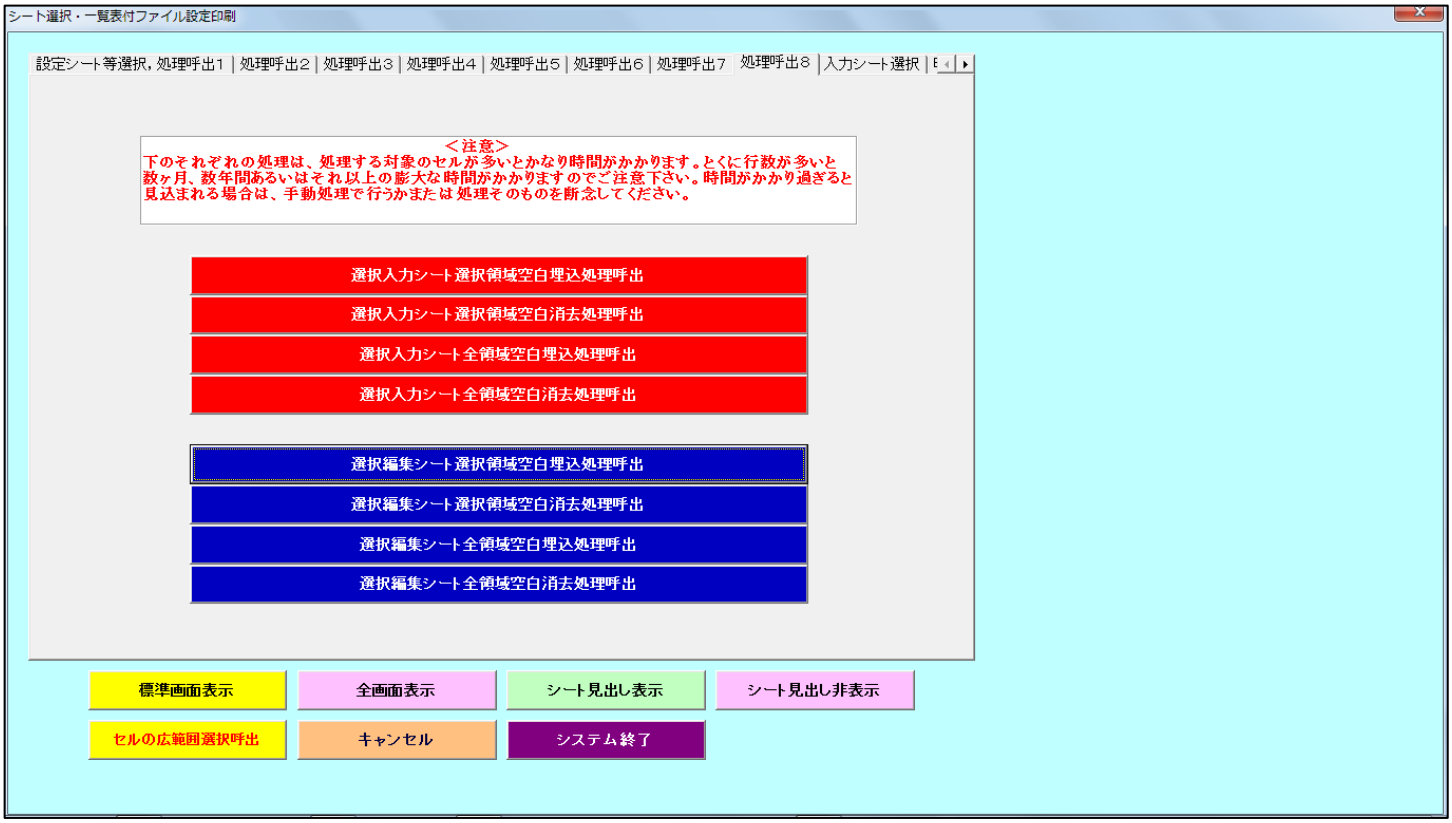


図 F6675

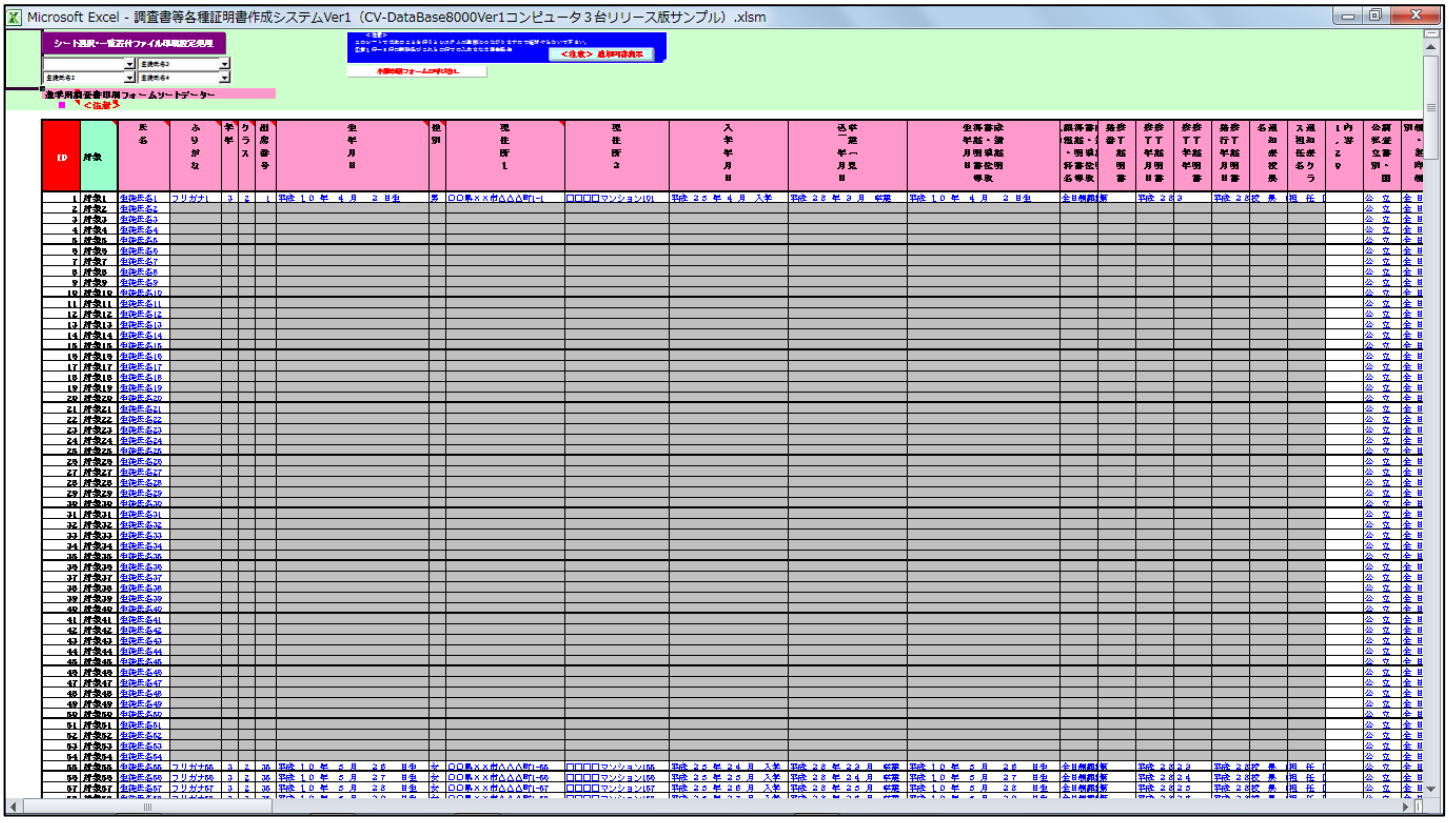


図 F6676

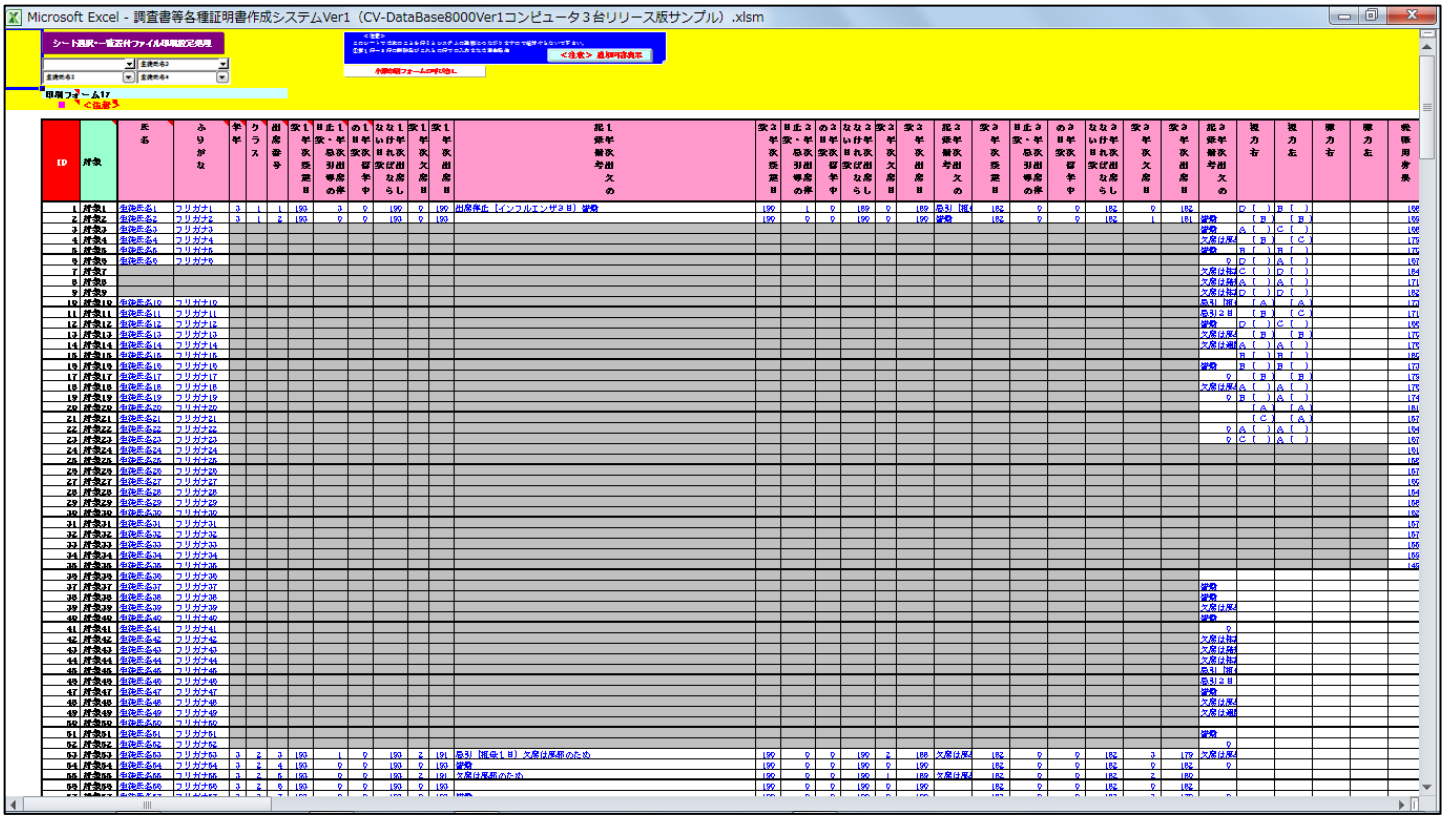


図 F6677

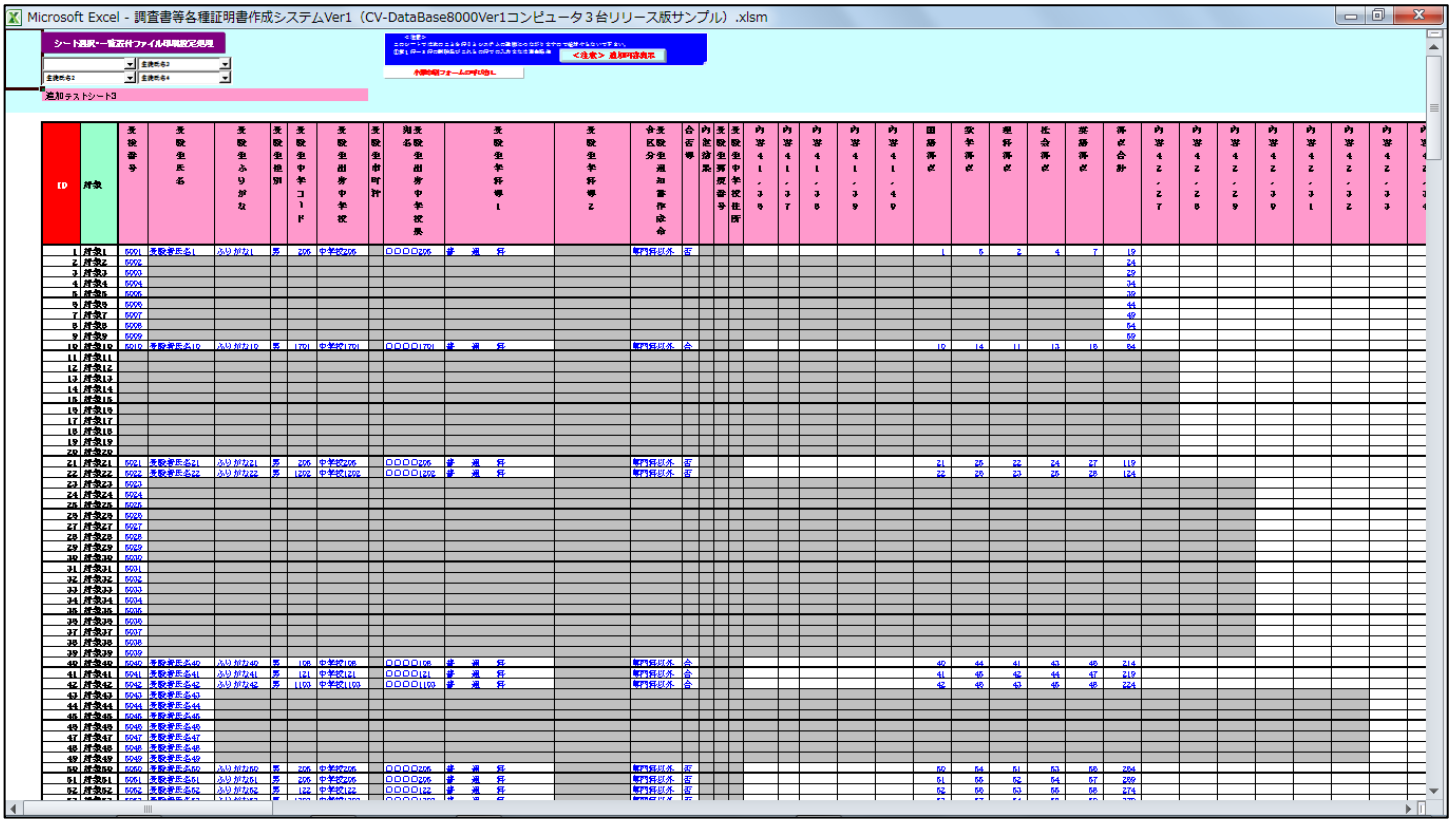


図 F6678

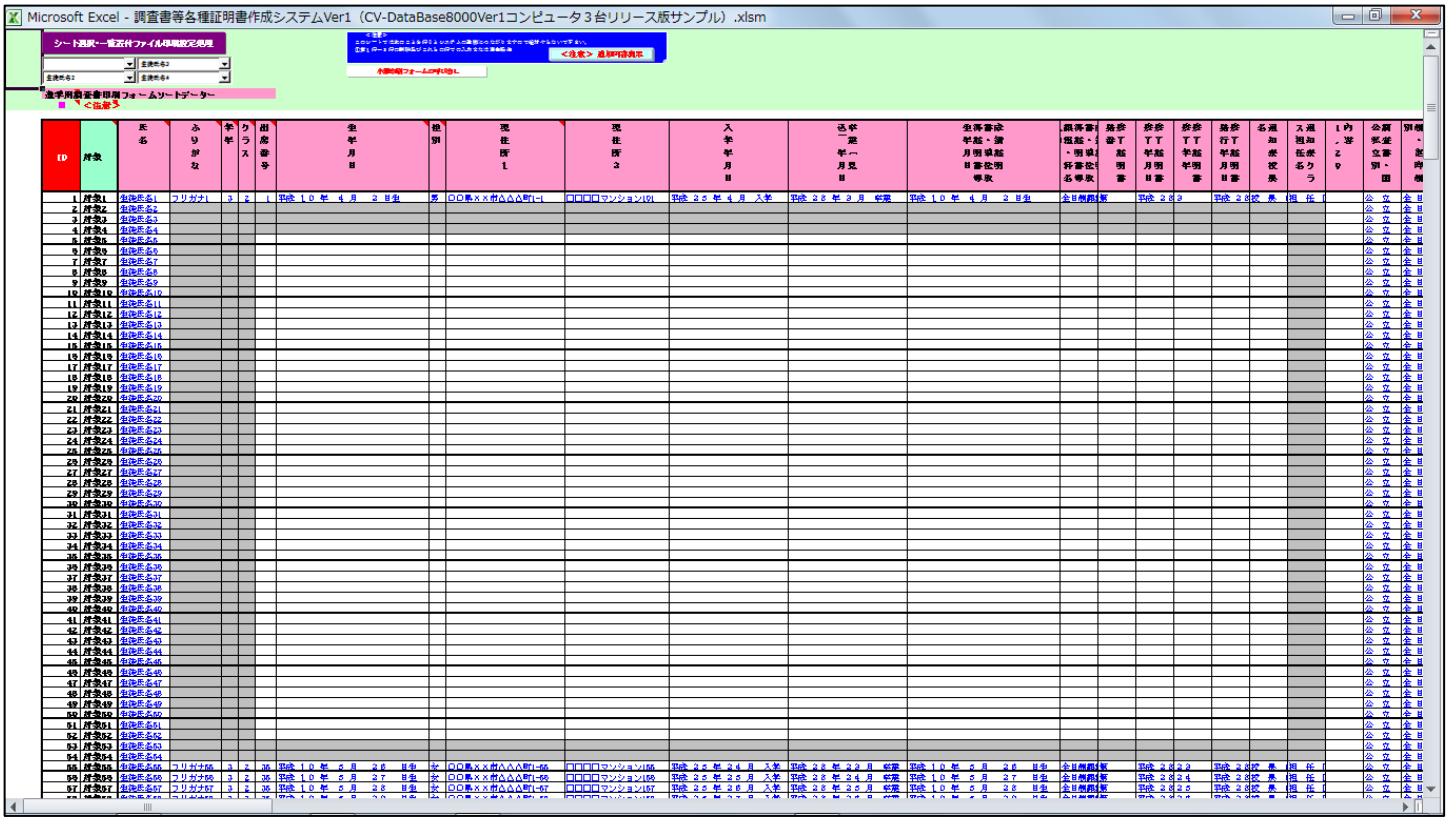


図 F6679

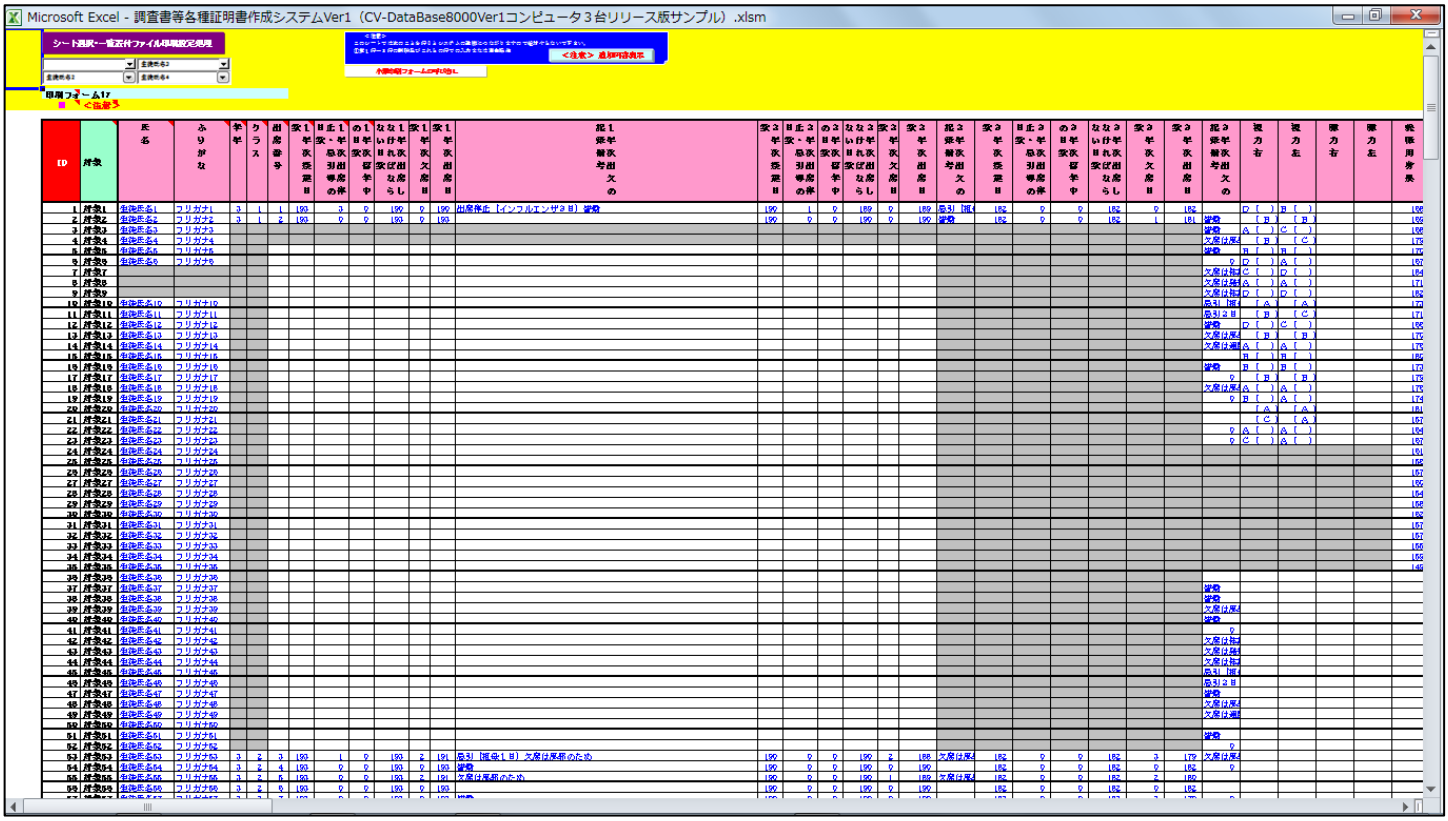
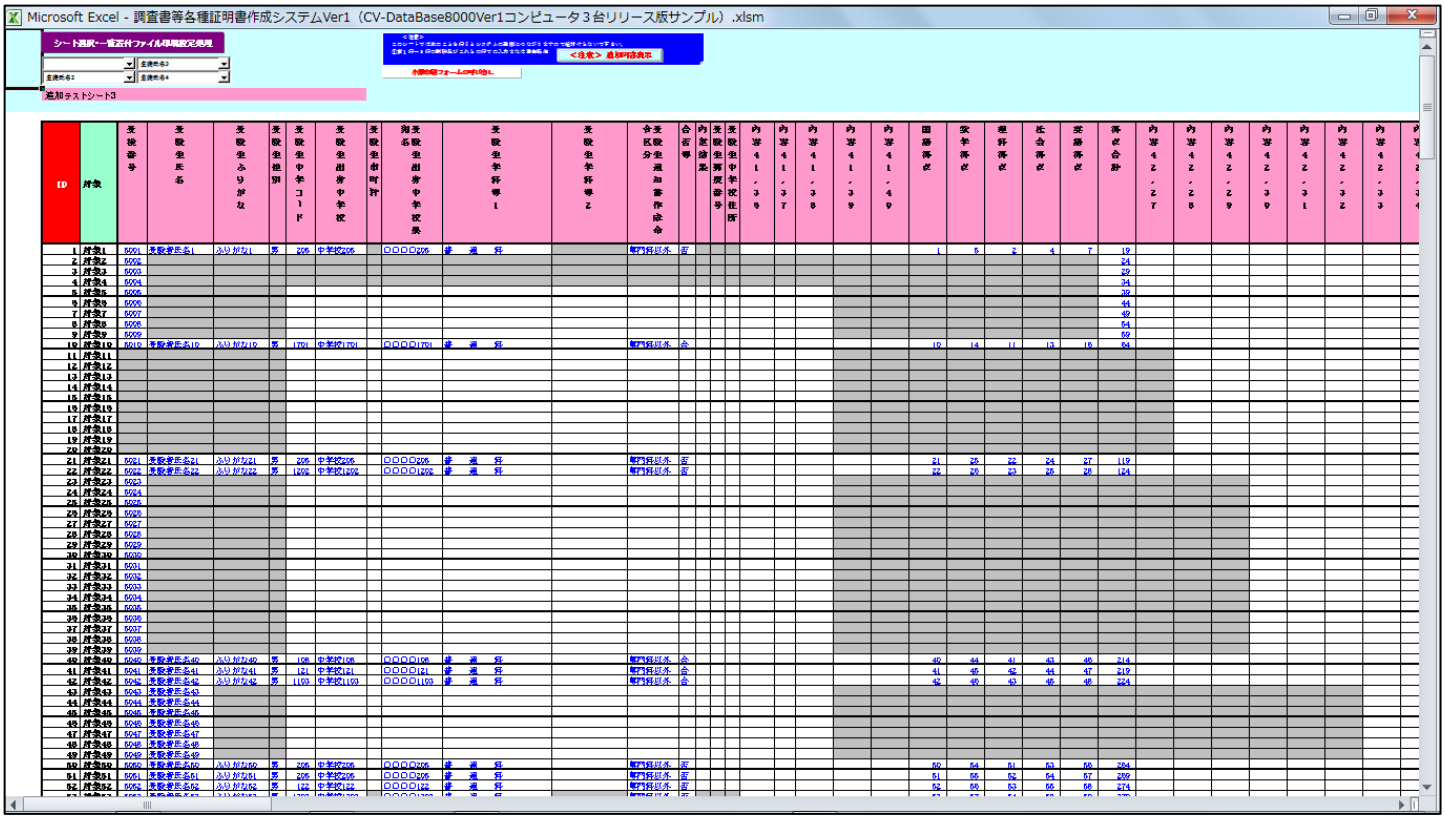


図 F6680



(6) コマンドボタン選択編集シート選択領域空白消去処理呼出の機能：

ユーザーフォーム「選択編集シート選択領域空白埋込処理」を呼び出す機能を持っています。

ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて解説していきます。

下の図 F6681 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「処理呼出８」の画面です。この画面のコマンドボタン

選択編集シート選択領域空白消去処理呼出

をクリックすると、更にその下の図 F6682 のユーザーフォーム「選択編集シート選択領域空白消去処理」の画面になります。

図 F6681

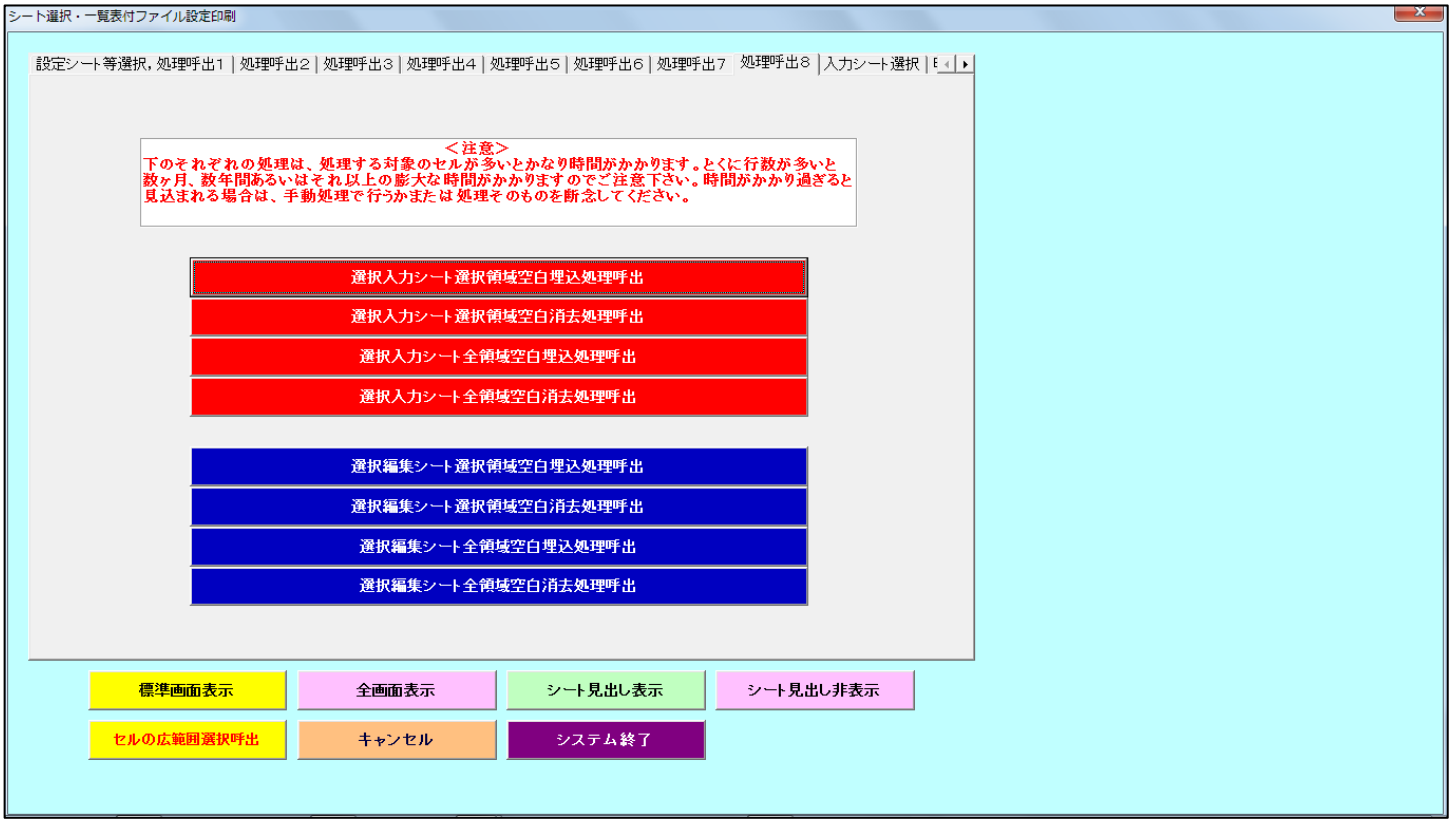
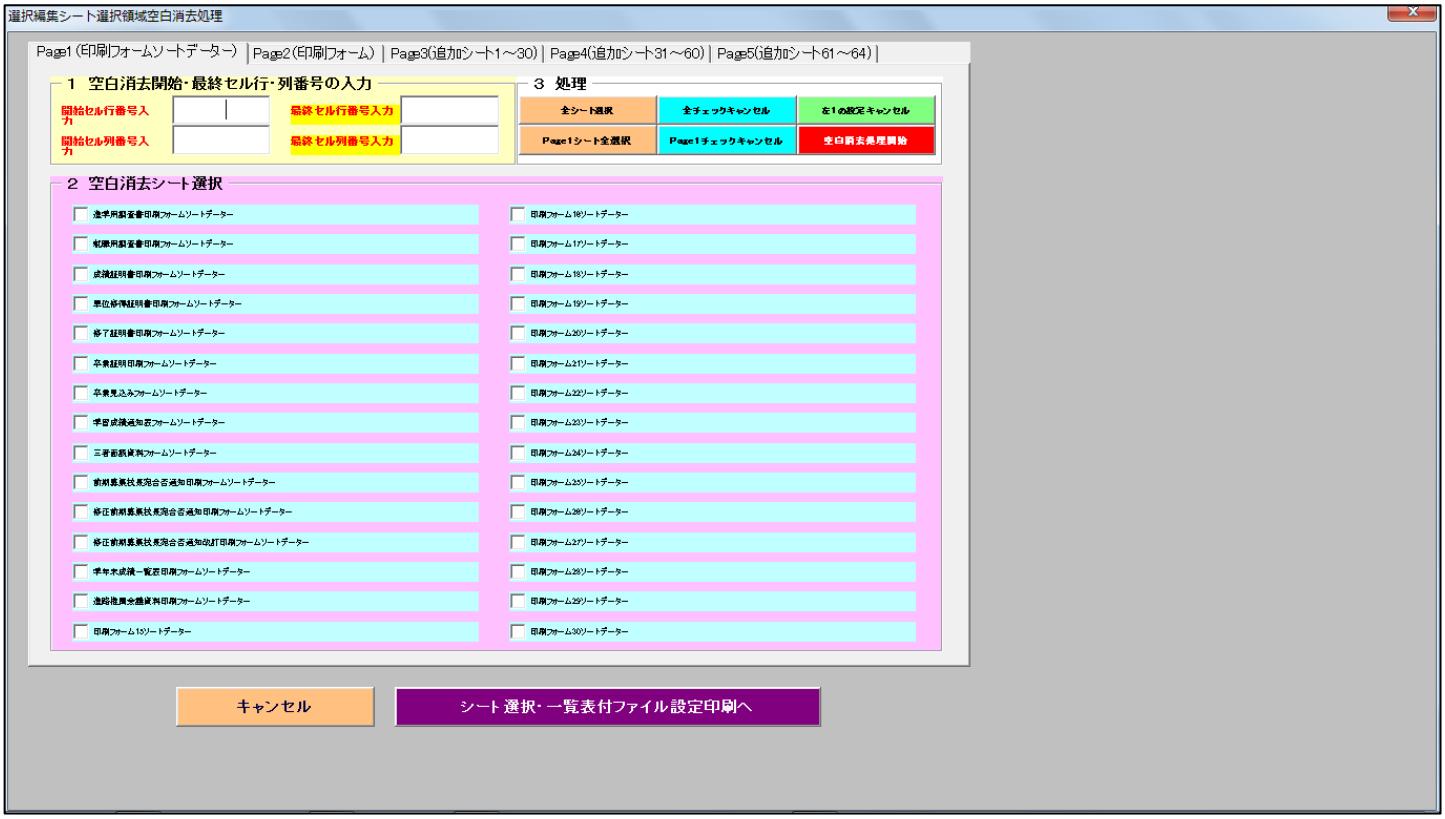


図 F6682



ユーザーフォーム選択編集シート選択領域空白消去処理の機能

このユーザーフォームには、「入力シート」の表部分をシステムに備わったマクロ機能を用いて「編集シート（印刷フォームソートデーターシート、印刷フォームシート、追加シート）の総称。ただし入力シートは含まない。」に複写した表において、空白データーが入力されているセルに対して、編集シートおよび処理範囲をそれぞれ選択して一斉に空白データーを消去する機能を備えております。

なお、特にご注意いただきたいのは、図 F6681 に

＜注意＞
下のそれぞれの処理は、処理する対象のセルが多いとかなり時間がかかります。とくに行数が多いと数ヶ月、数年間あるいはそれ以上の膨大な時間がかかりますのでご注意下さい。時間がかかり過ぎると見込まれる場合は、手動処理で行うかまたは処理そのものを断念してください。

と注意が表示されていますが、空白を入力する対象のセルが数百万以上となると処理を完了するまではきわめて時間がかかります。場合によっては何日、何か月、何年以上あるいは何十年でも処理が不可能であるケースもあり得ます。処理を実際実行して、あまり時間がかかるようであるならば、「Esc」キーを押して処理を中止し、手動で入力を試みるなり、あるいは処理そのものを断念してください。

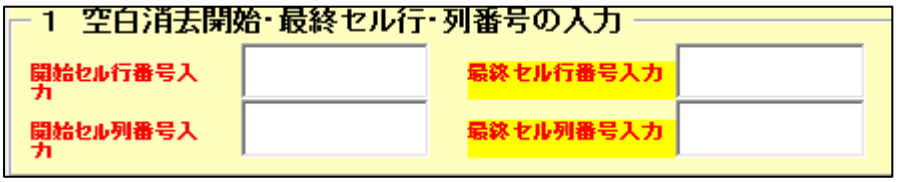
このユーザーフォームには 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」があります。

A タブ Page1（印刷フォームソートデーター）の機能

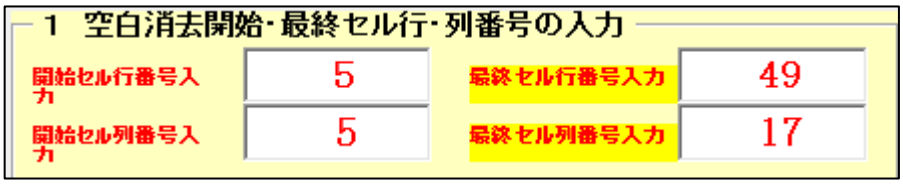
ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

30 枚ある「印刷フォームソートデーター」から、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してあるある場合、その表部分の選択したセル範囲で空白データーが入力されているセルに対して，一括して空白データーを消去する機能があります。

例えば、上の図 F6682 の画面の

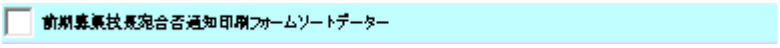


に



のように空白データーを消去する範囲を入力し、そして、空白データーを消去する対象のシートのチェックボックス

と



にチェックを入れて、

および

とし、

次の図 F6683 のように設定した後、図 F6683 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート選択領域空白消去処理」が開始され、途中図 F6684 の画面が表示た後、更に図 F6685 の画面が表示されたら「選択編集シート選択領域空白消去処理」は完了します。この処理を実行する前の入力シート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」、「**前期募集校長宛合否通知印刷フォームソートデーター**」の状況がそれぞれ図 F6686, 図 6687 のようになっていた場合、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6688, 図 6689 のようになります。

図 F6683

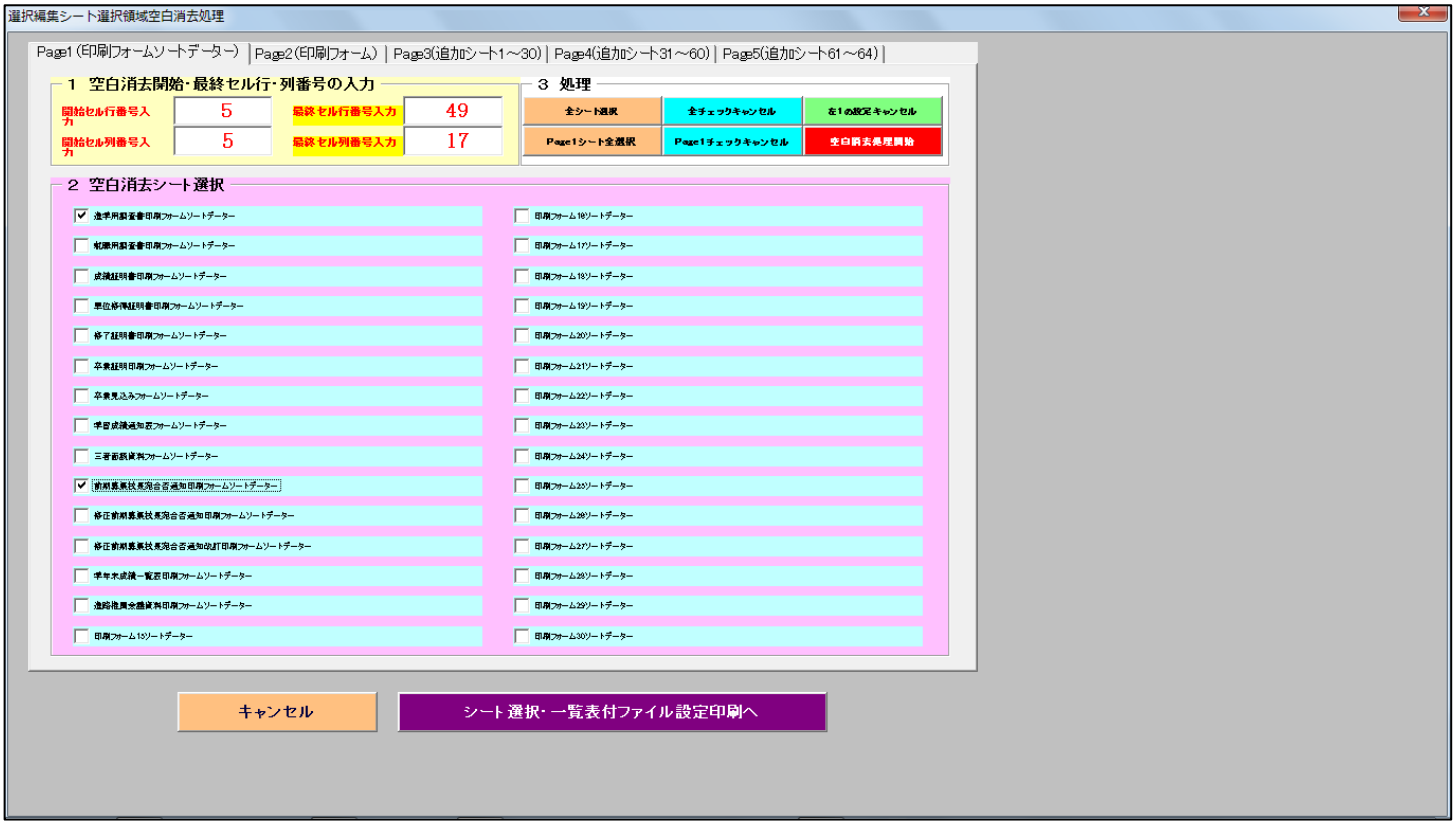


図 F6684

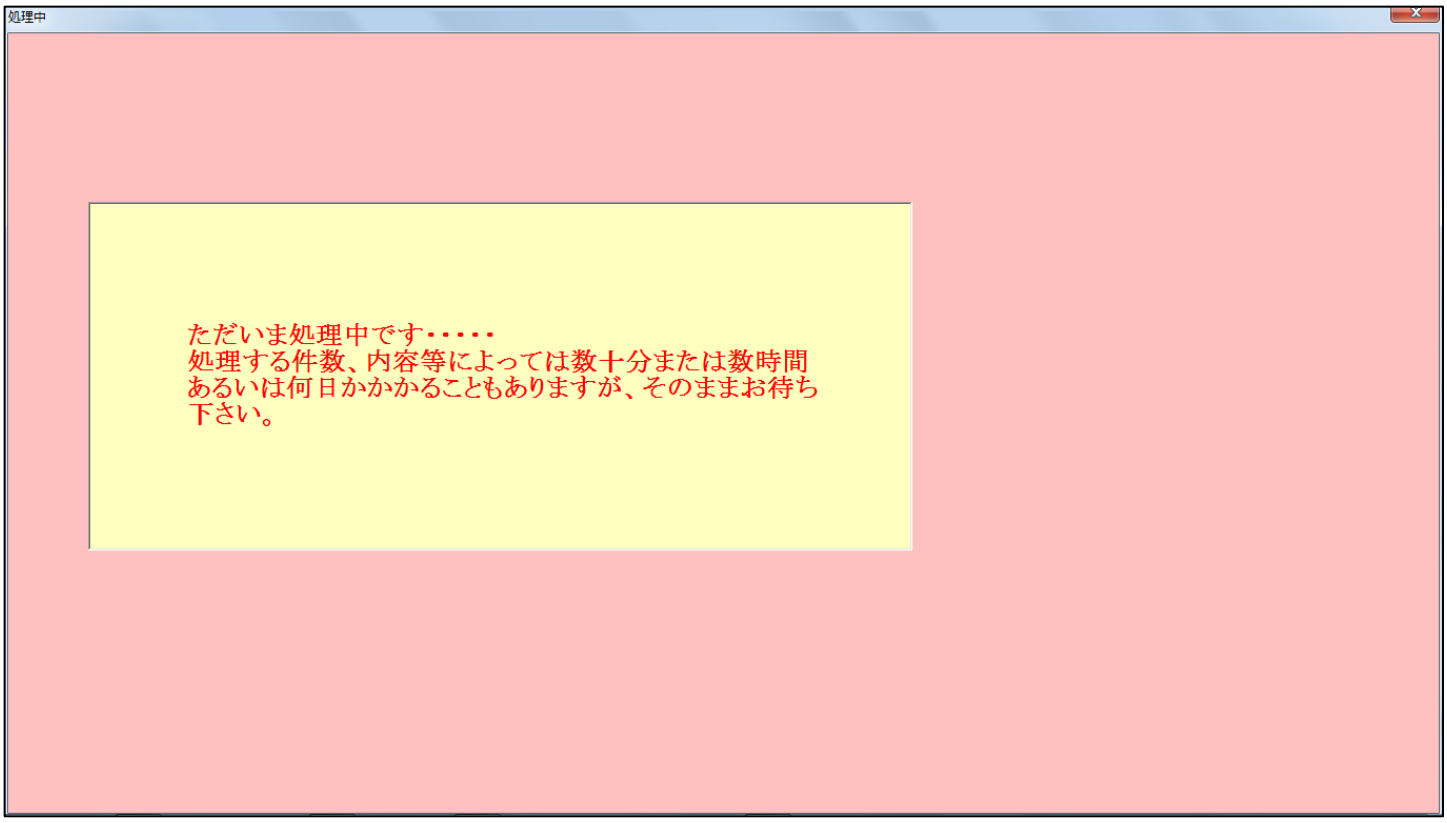


図 F6685

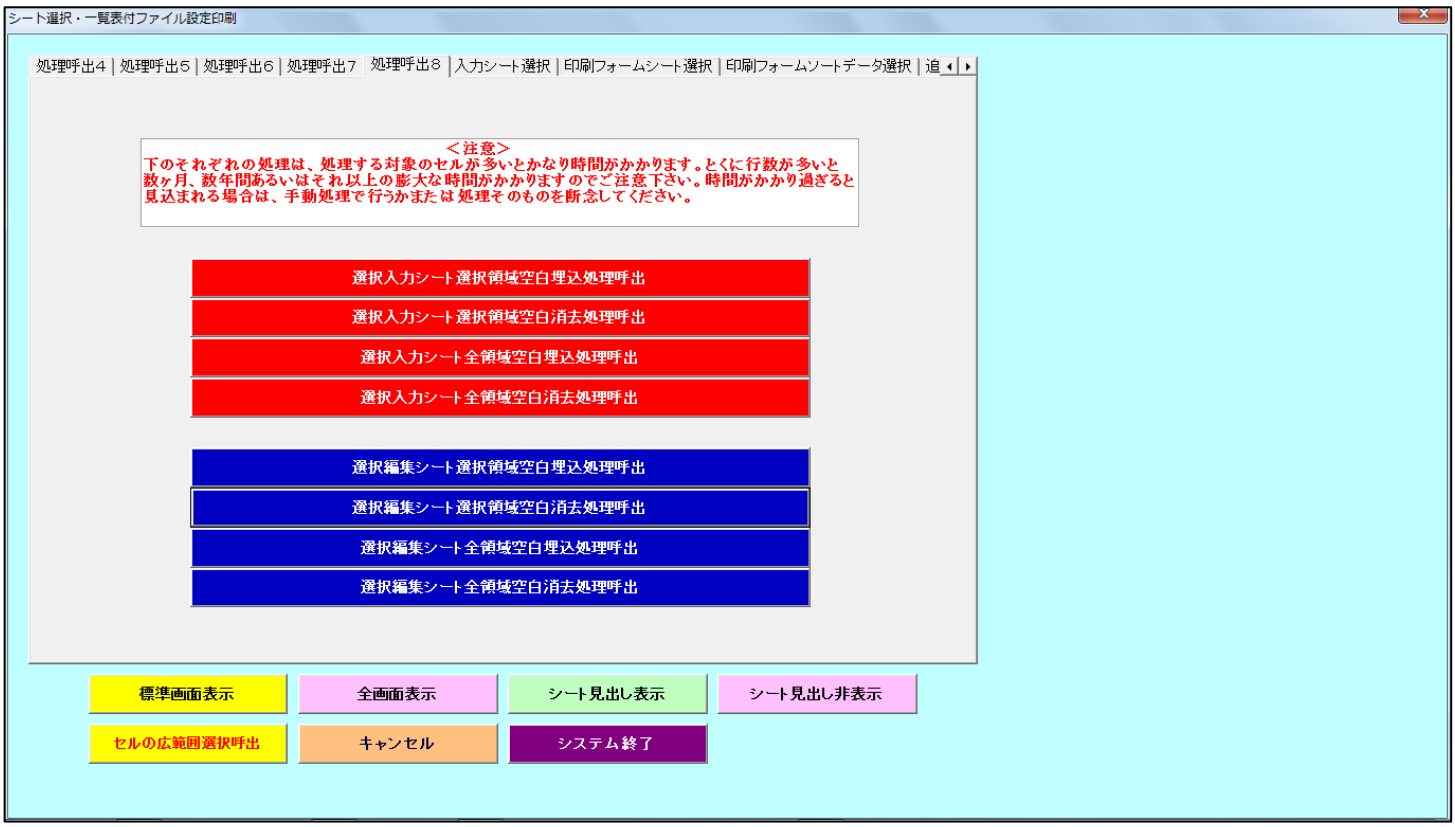


図 F6686

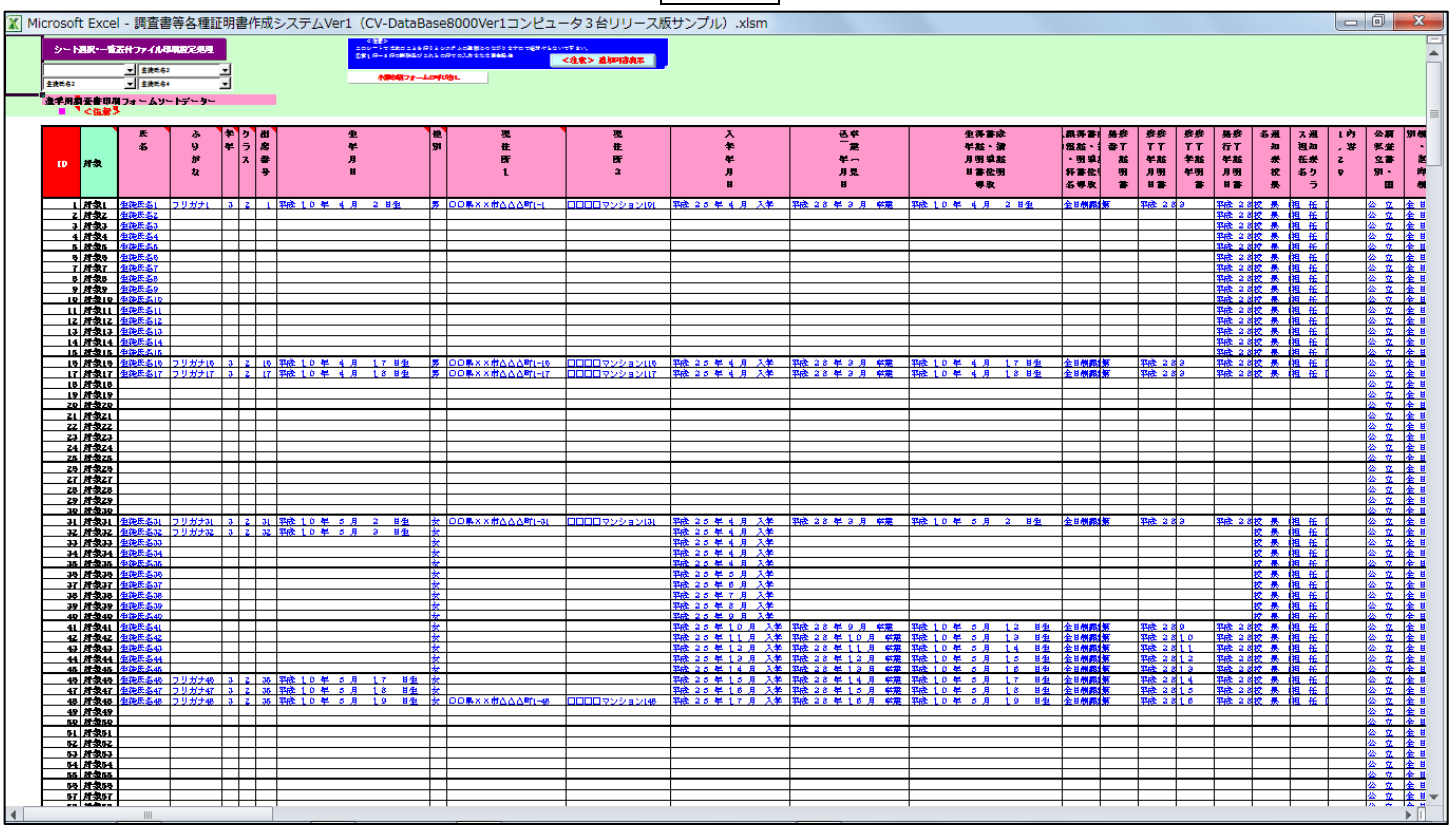


図 F6687

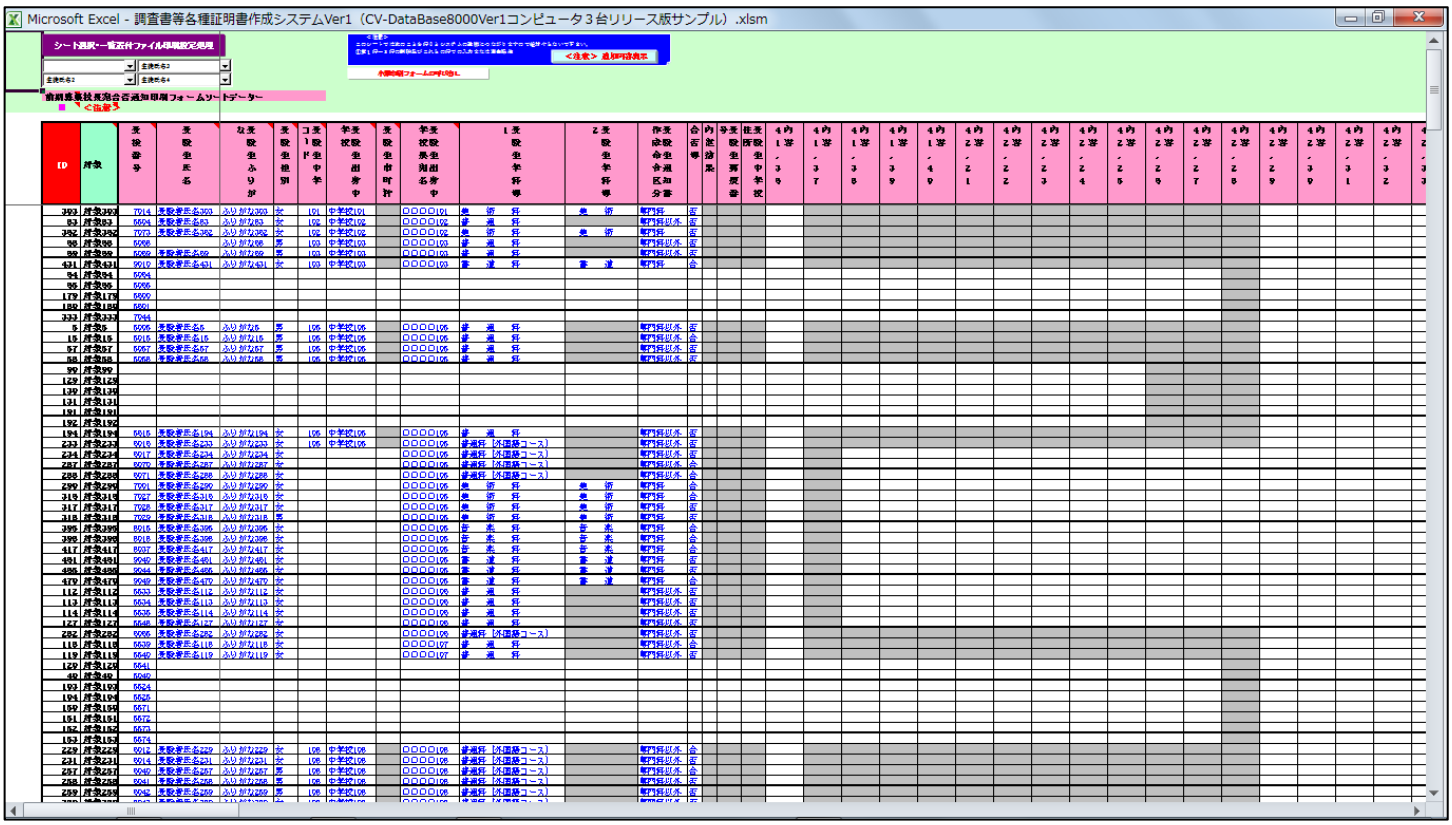


図 F6688

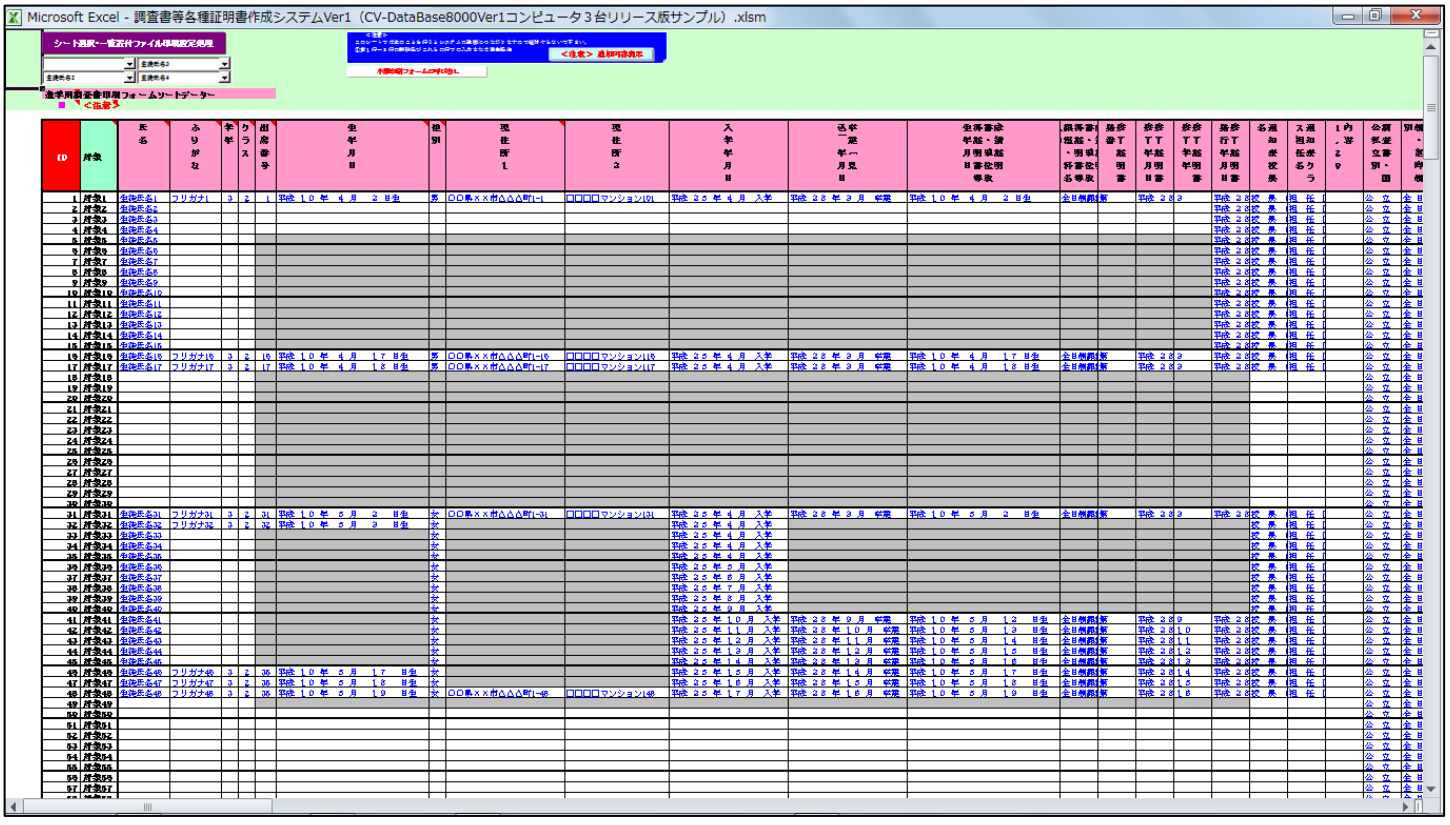
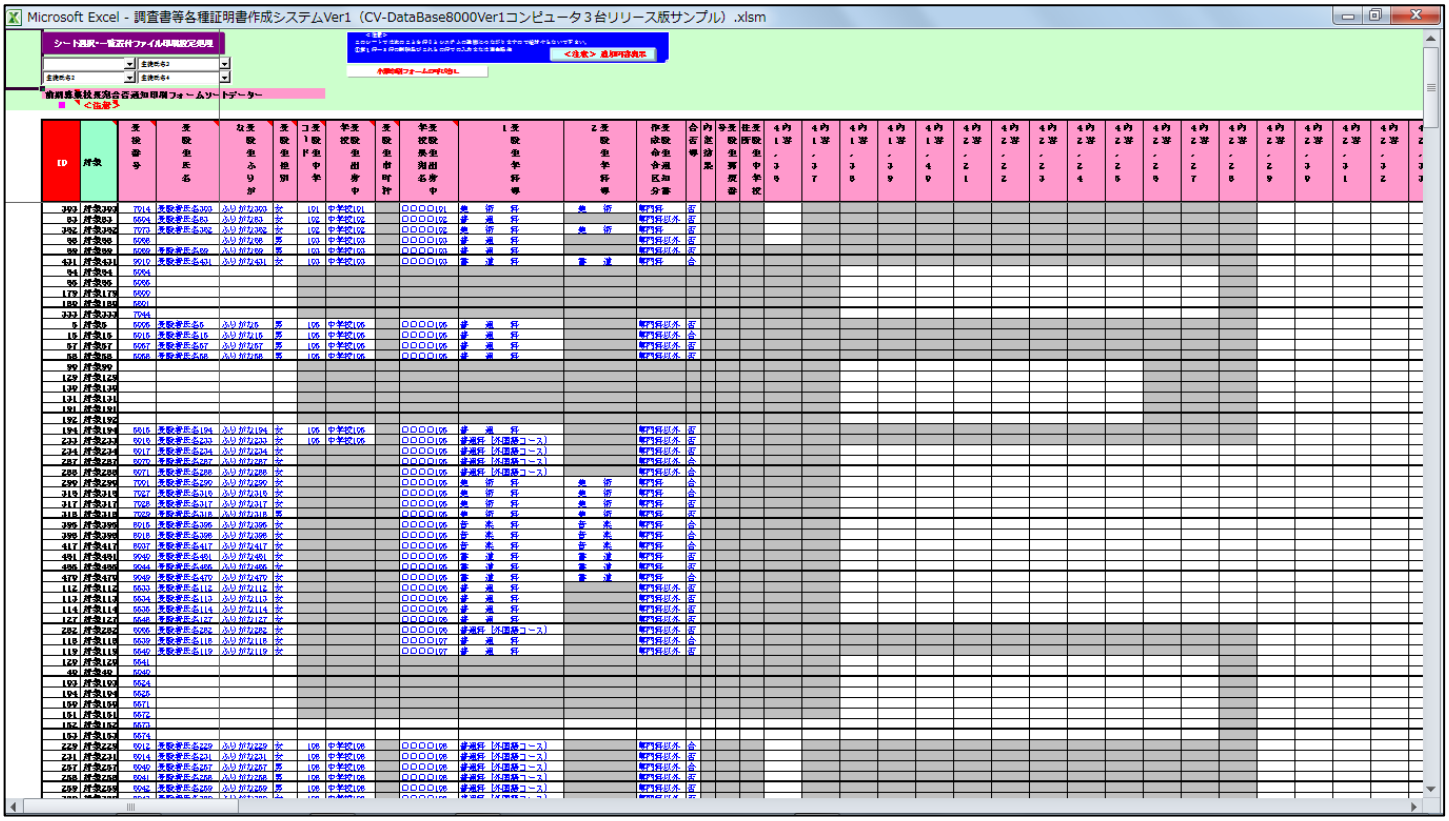


図 F6689



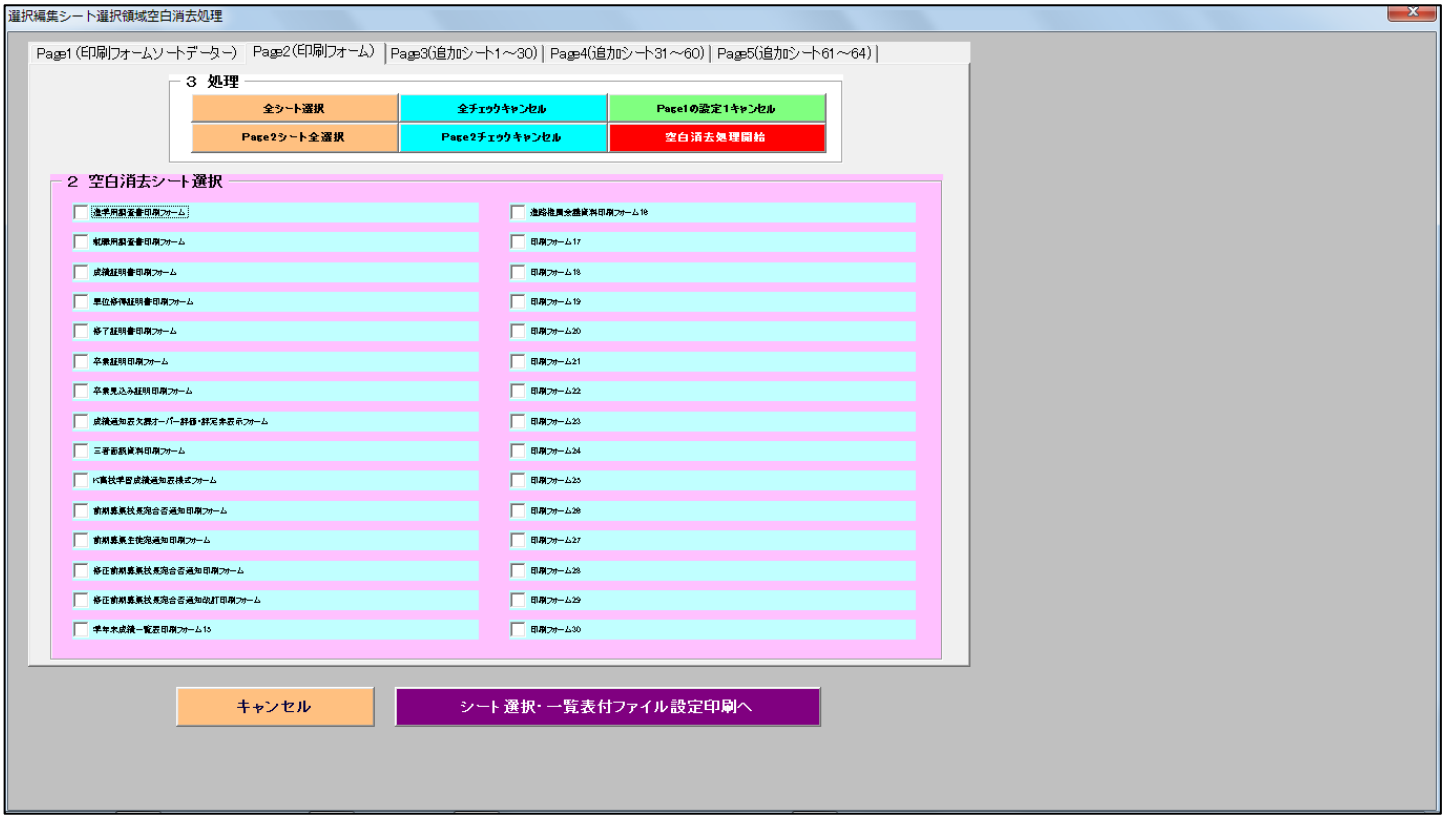
B タブ Page2（印刷フォーム）の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

30 枚ある「印刷フォーム」シートから、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してあるある場合、その表部分の選択したセル範囲で空白データーが入力されているセルに対して，一括して空白データーを消去する機能があります。

次の図 F6690 はタブ「Page2（印刷フォーム）」の画面です。

図 F6690

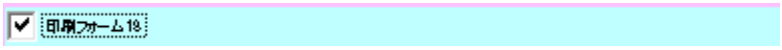


まず、図 F6690の画面で、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写した表があるシートのチェックボックス

と

にチェックを入れて

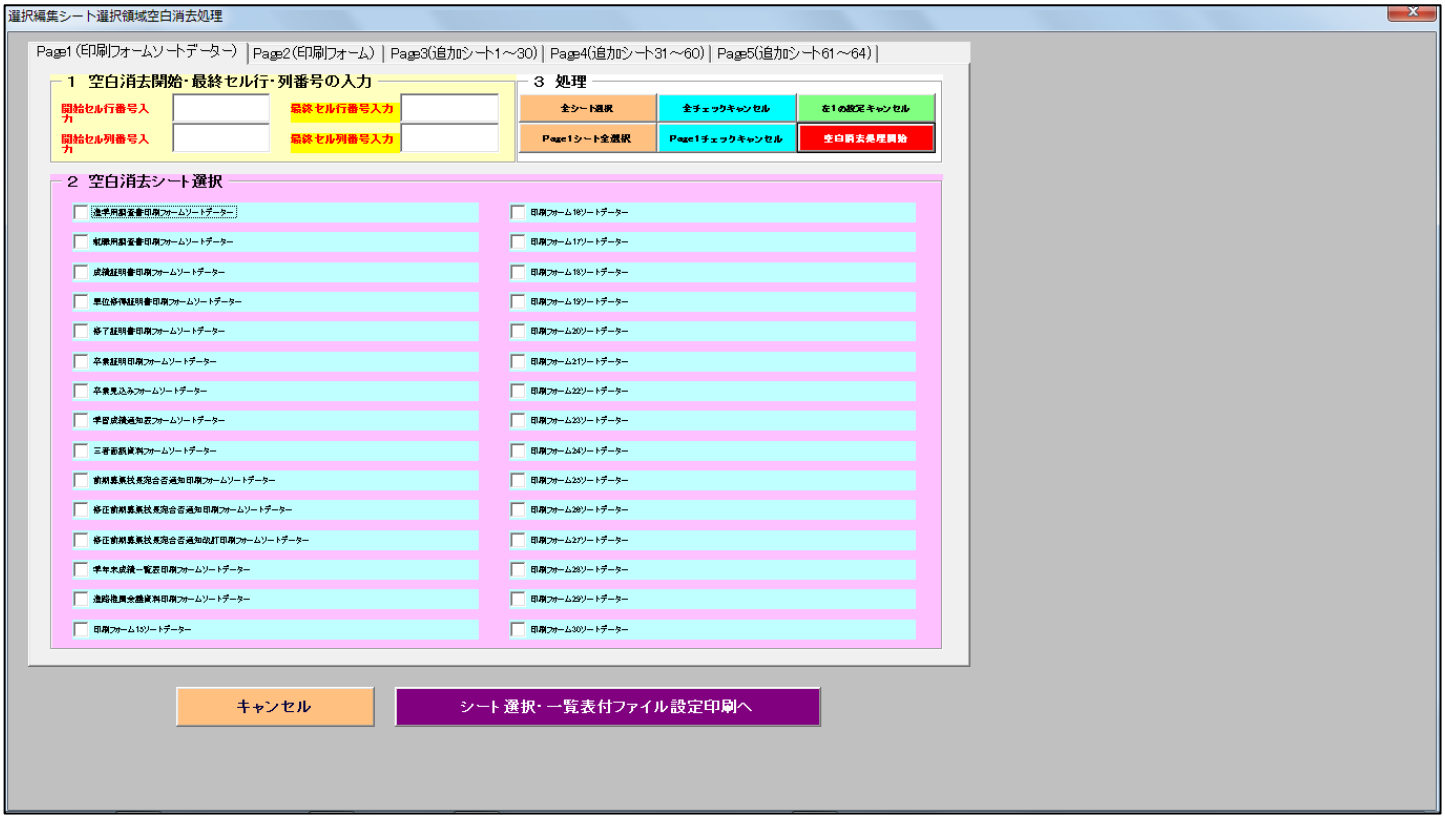
および



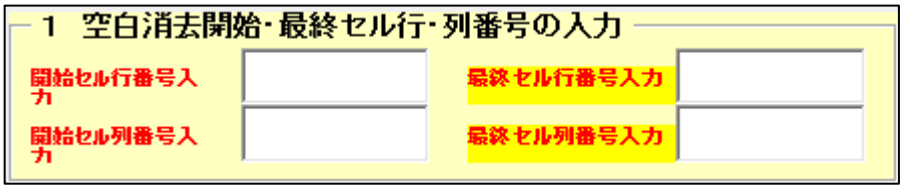
としてみましょう。

次にタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択すると次の図 F6691の画面になります。

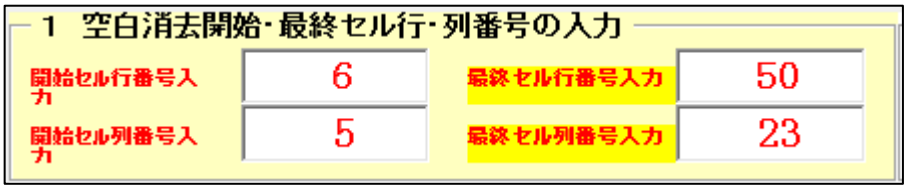
図 F6691



そして例えば、上の図 F6691 の画面の



に



のように空白データーを消去する範囲を入力し、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」およびタブ「Page2（印刷フォーム)」でそれぞれ図 F6692、図 F6693 の画面のように設定した後、図 F6692 または図 F6693 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート選択領域空白消去処理」が開始され、途中図 F6694 の画面が表示た後、更に図 F6695 の画面が表示されたら「選択編集シート選択領域空白消去処理」は完了します。この処理を実行する前の入力シート「印刷フォーム 17」、「印刷フォーム 18」の状況がそれぞれ図 F6696, 図 6697 のようになっていた場合、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6698, 図 6699 のようになります。

図 F6692

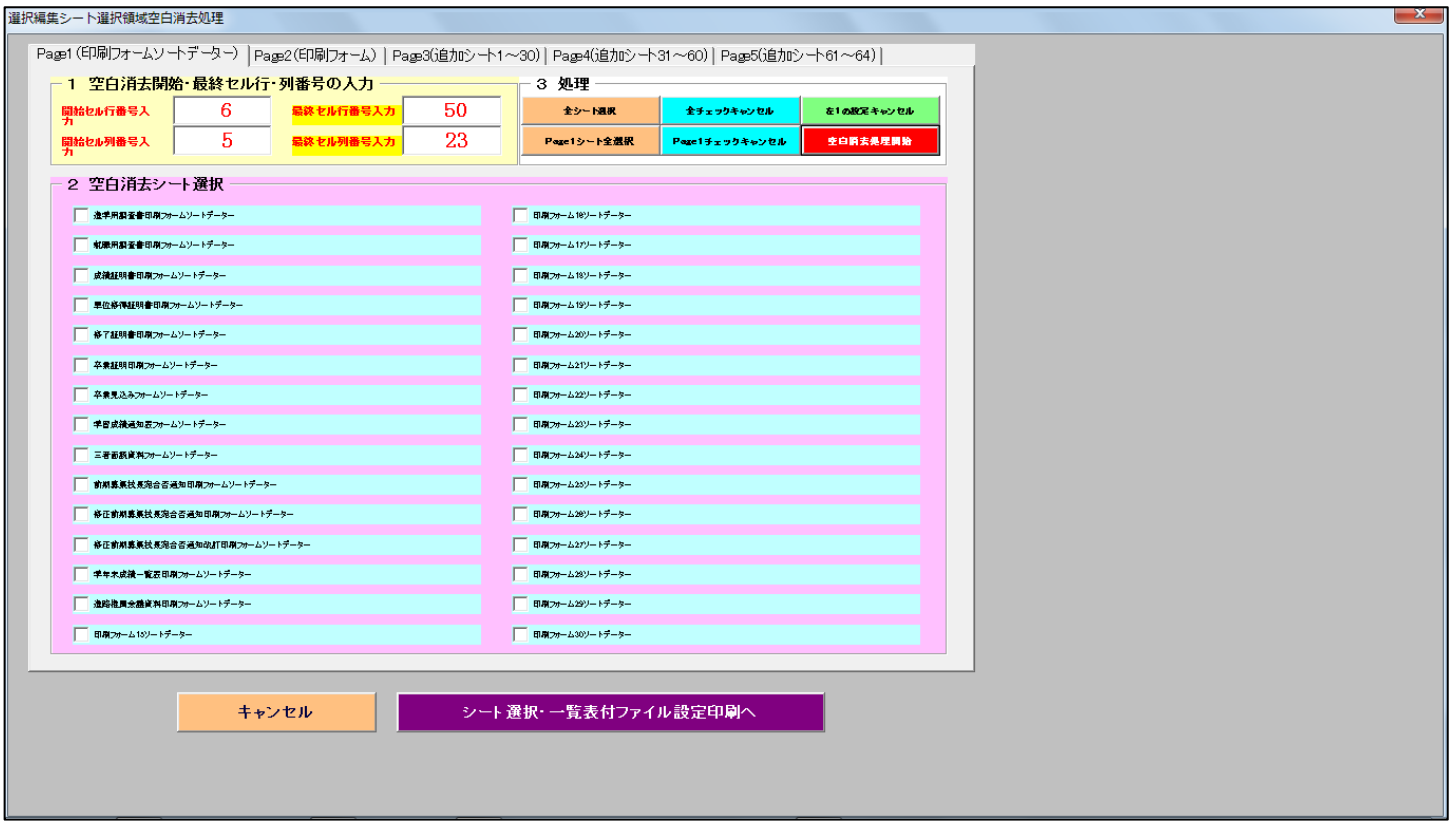


図 F6693

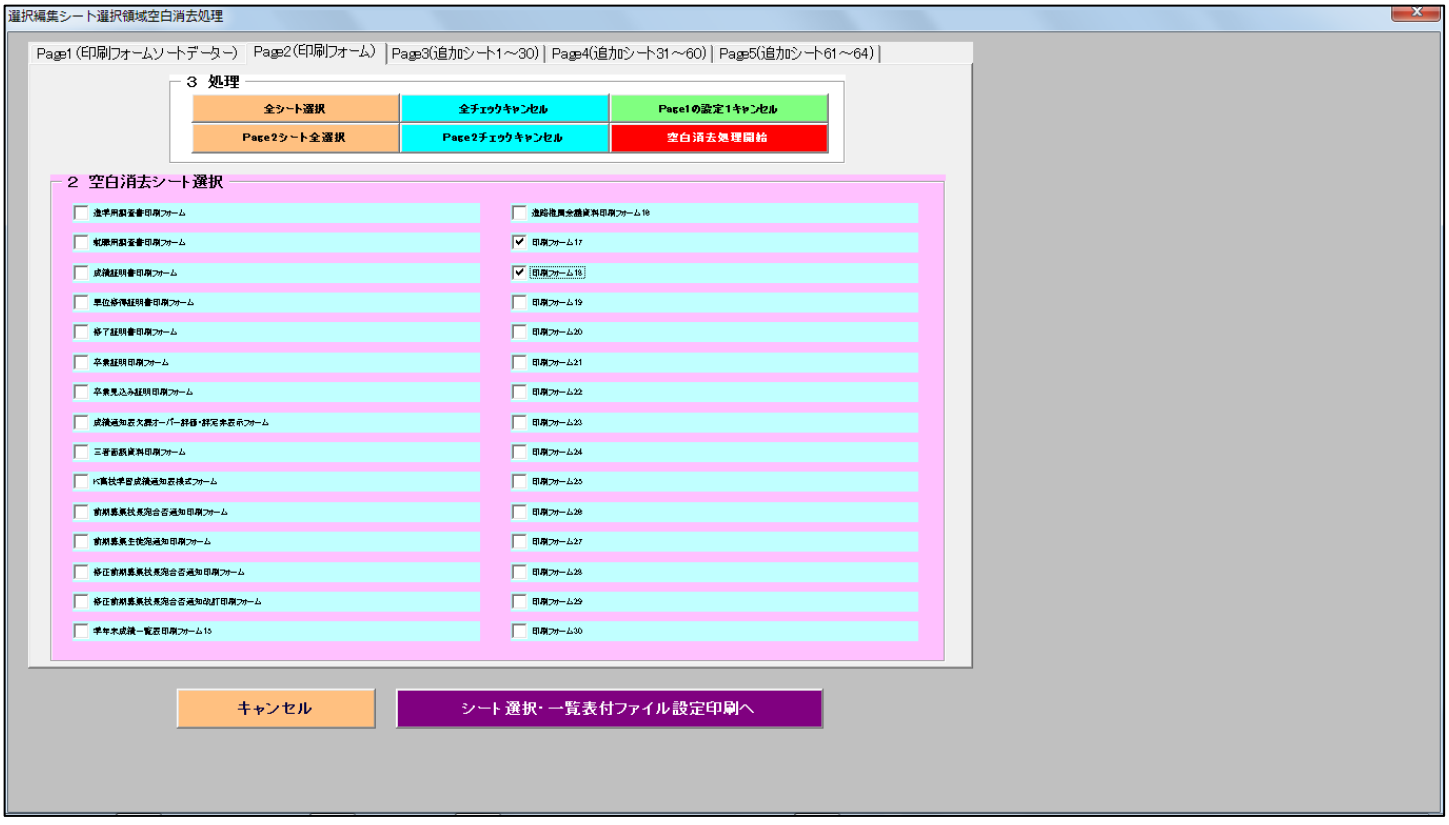


図 F6694

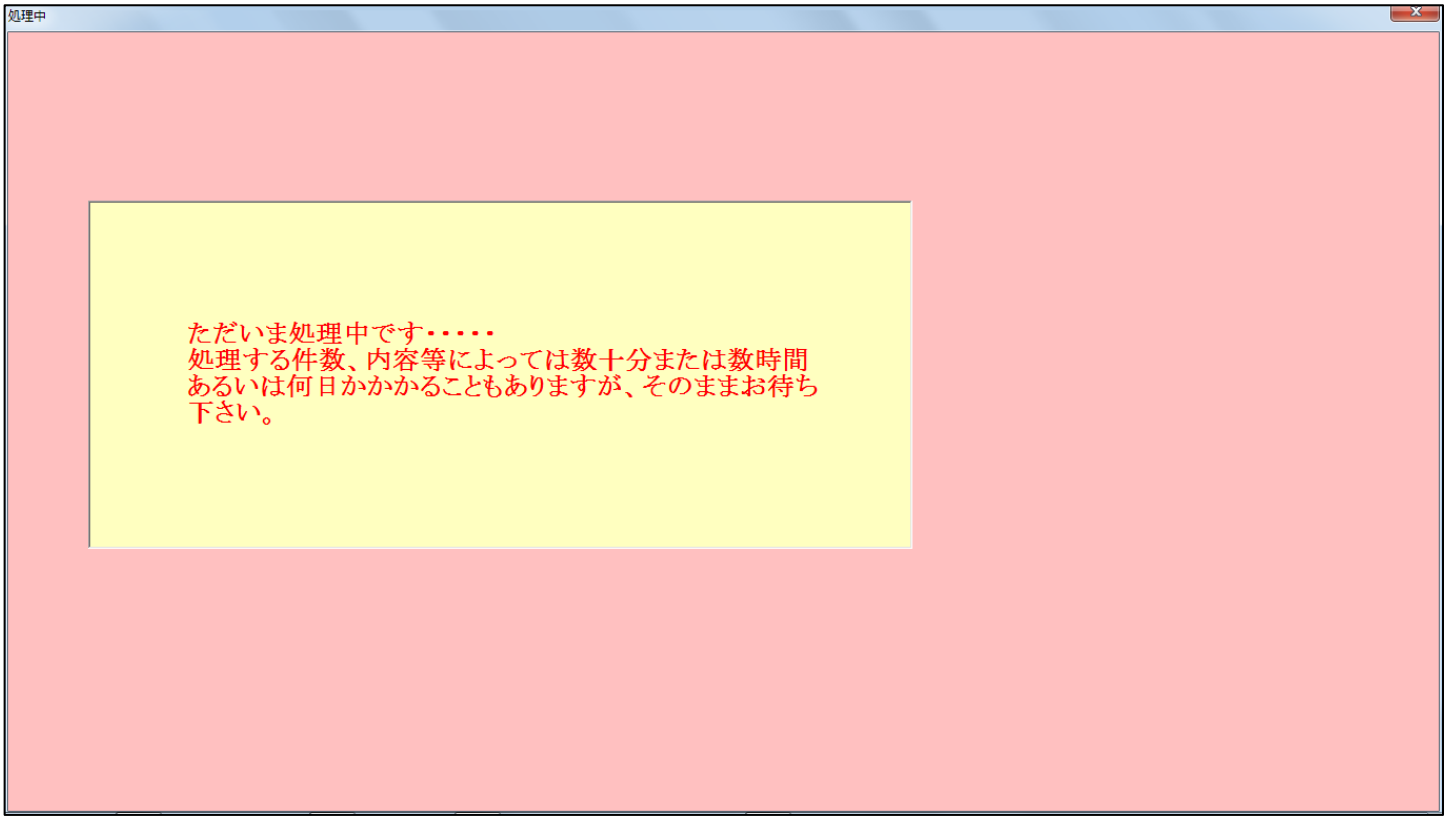


図 F6695

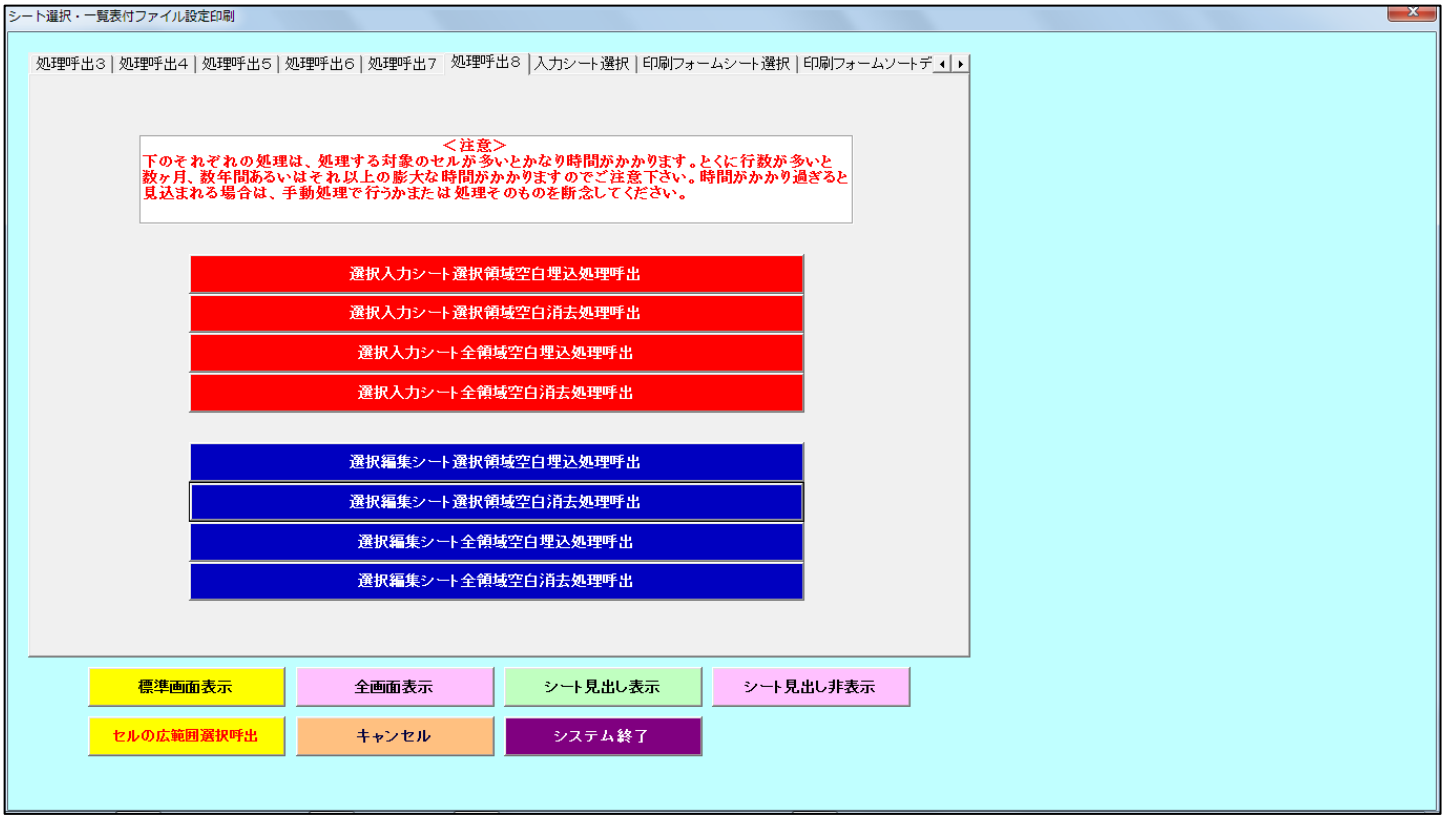


図 F6696

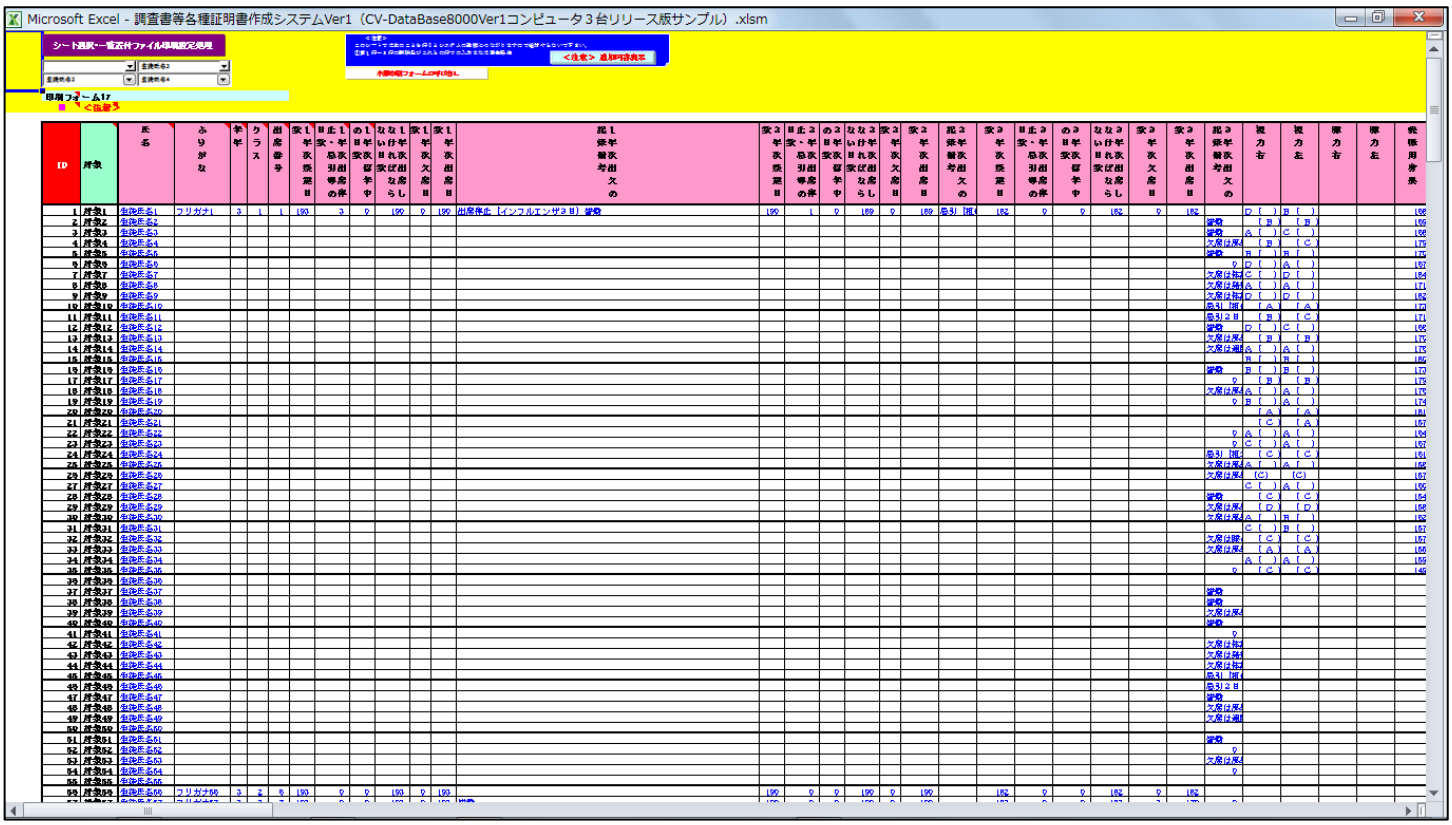


図 F6697

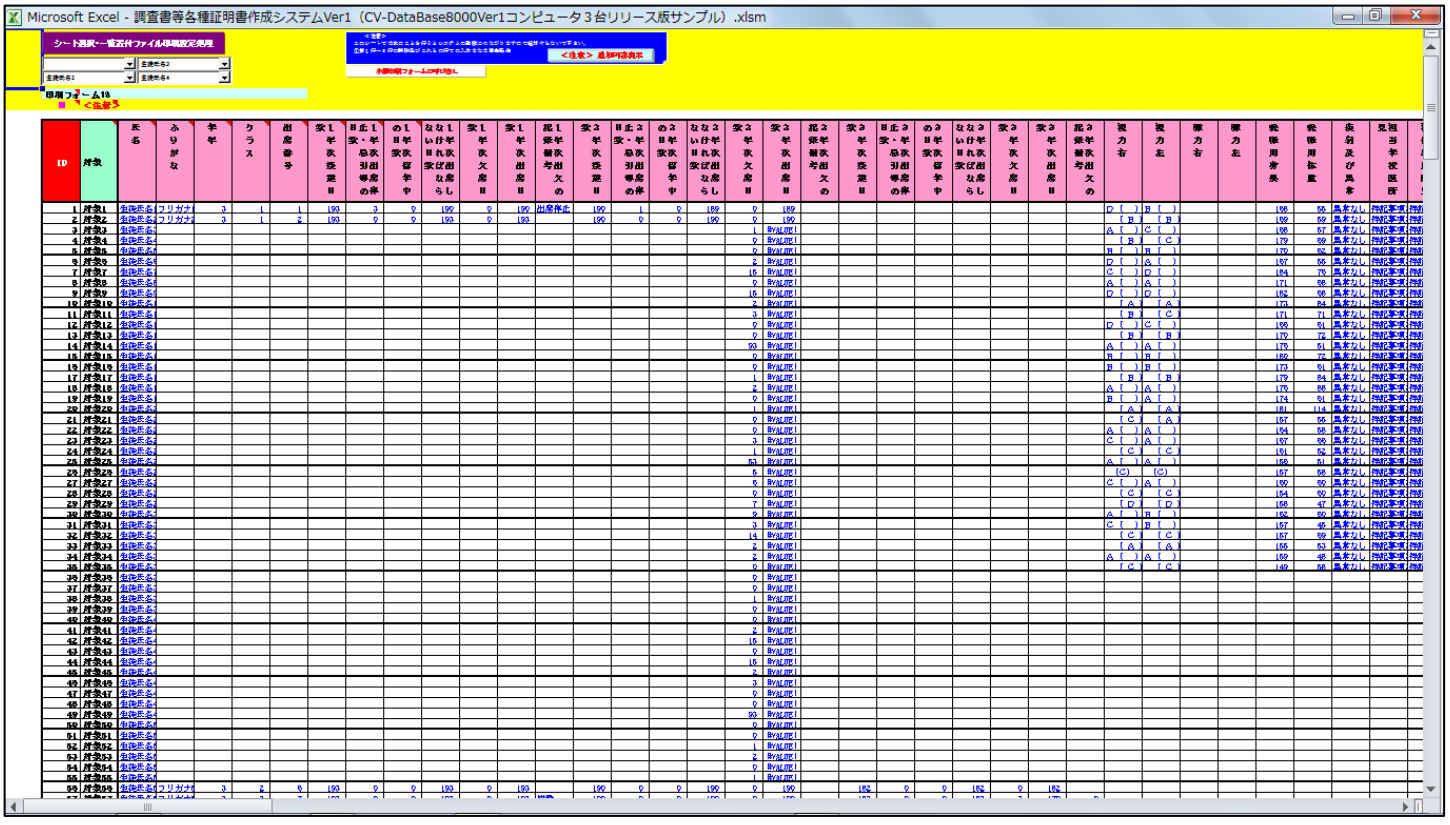


図 F6698

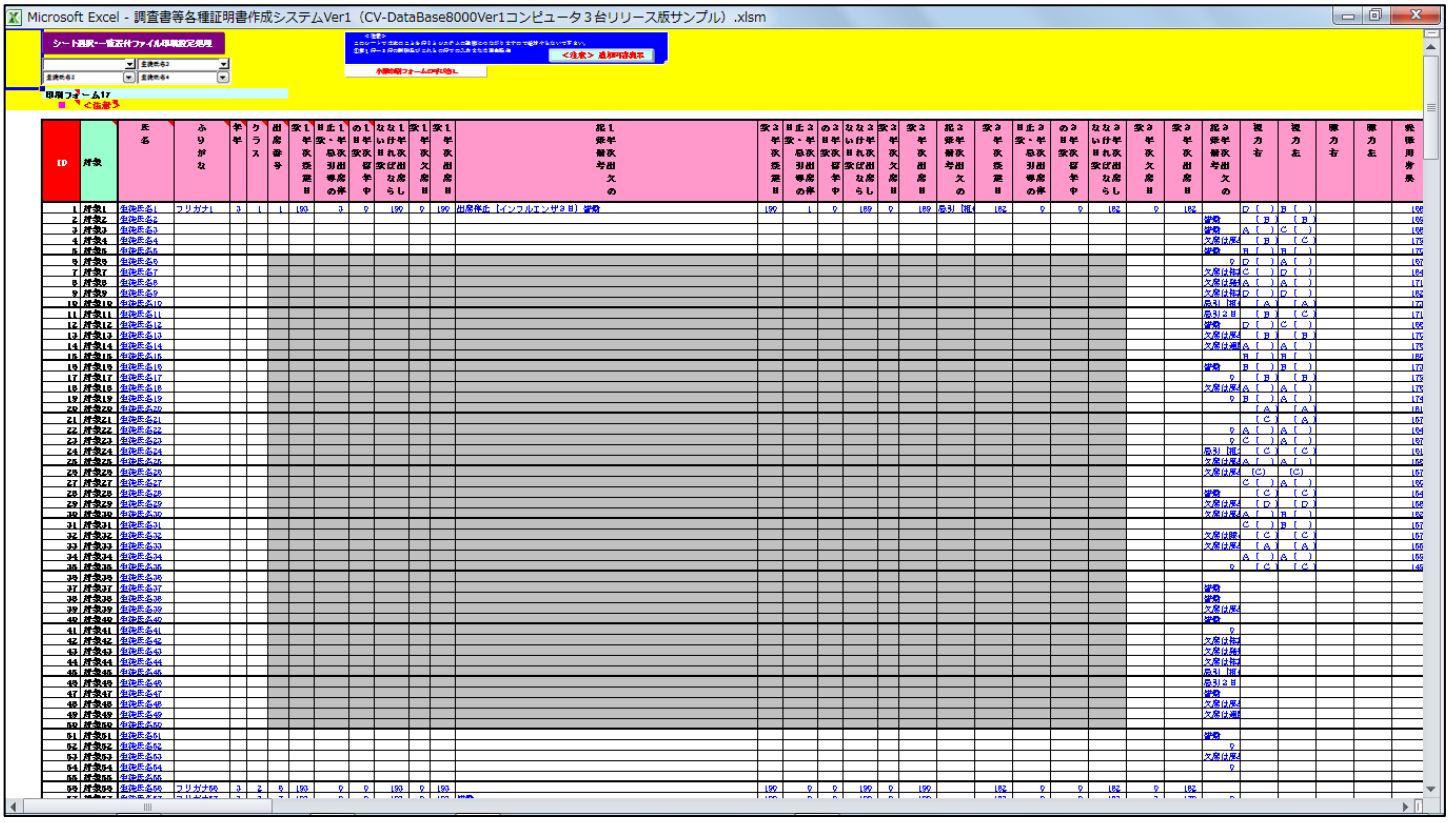
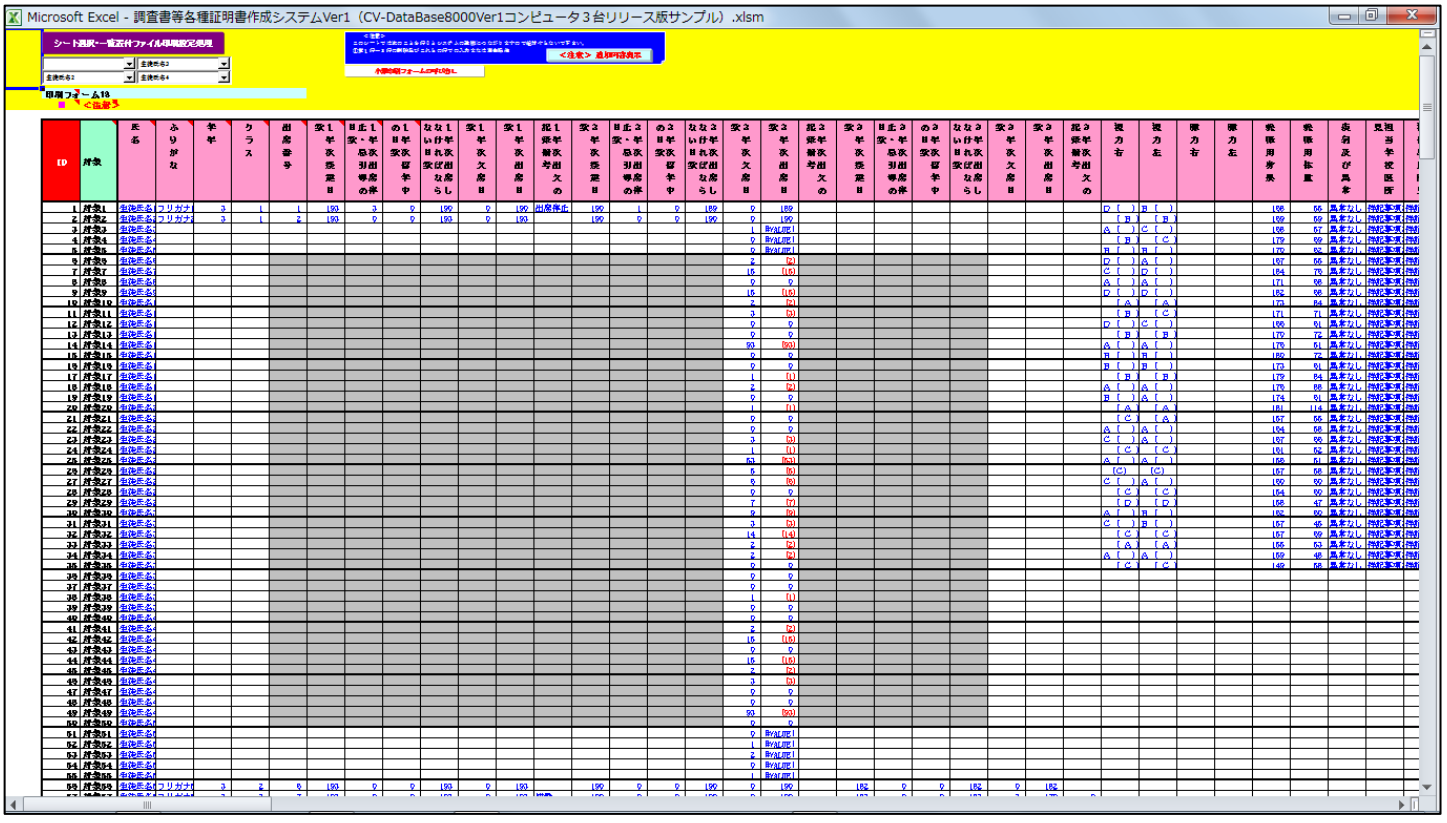


図 F6699



C タブ Page3(追加シート 1～30)の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

「追加シート」は全部で 64 枚作成できます。次の図 F6700 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ「Page3(追加シート 1～30)」上では図 F6700 の　　で囲まれたセルを通して作成した 30 枚の「追加シート」のうち、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してあるある場合、その表部分の選択したセル範囲で空白データーが入力されているセルに対して，一括して空白データーを消去する機能があります。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

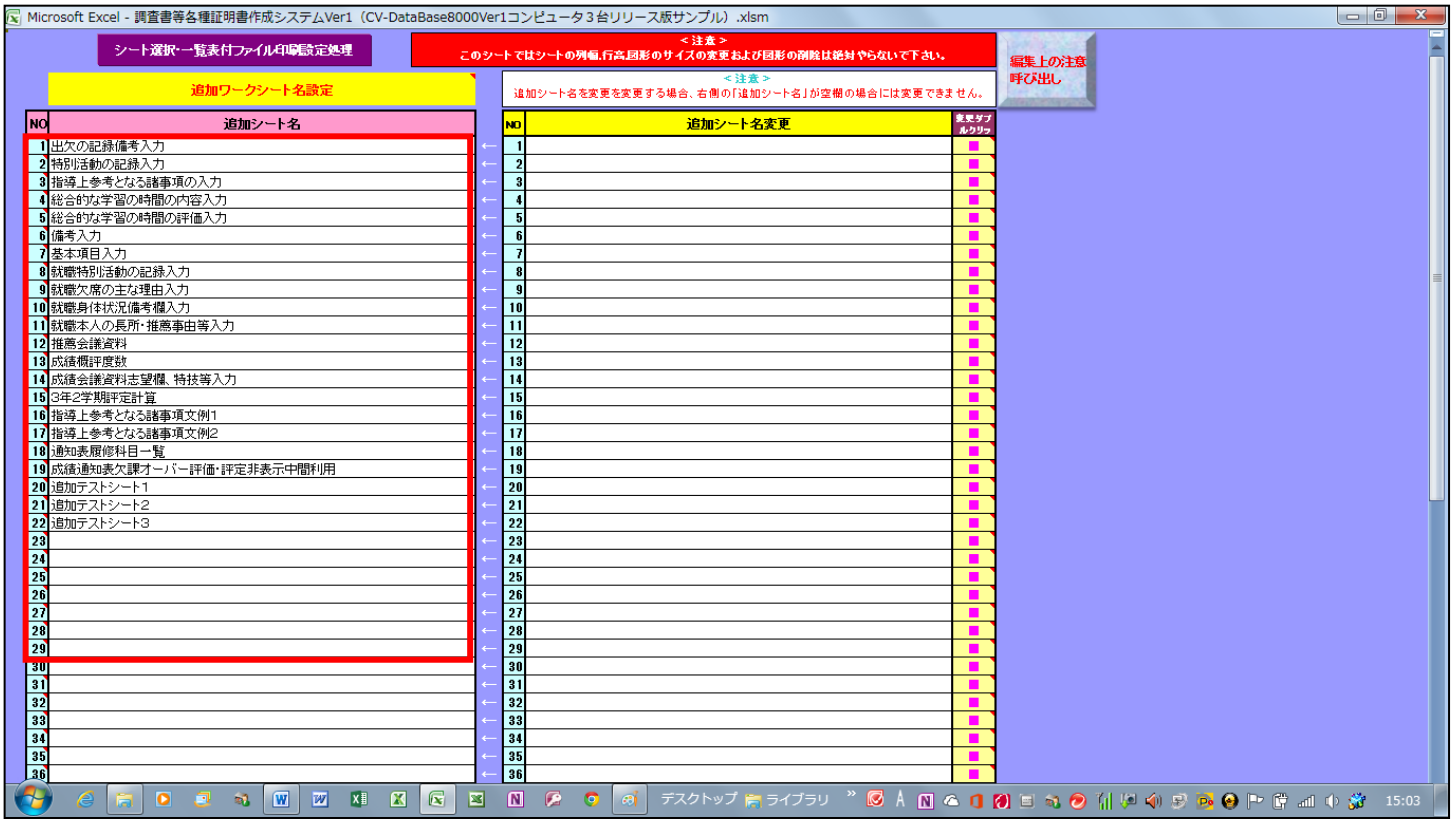
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

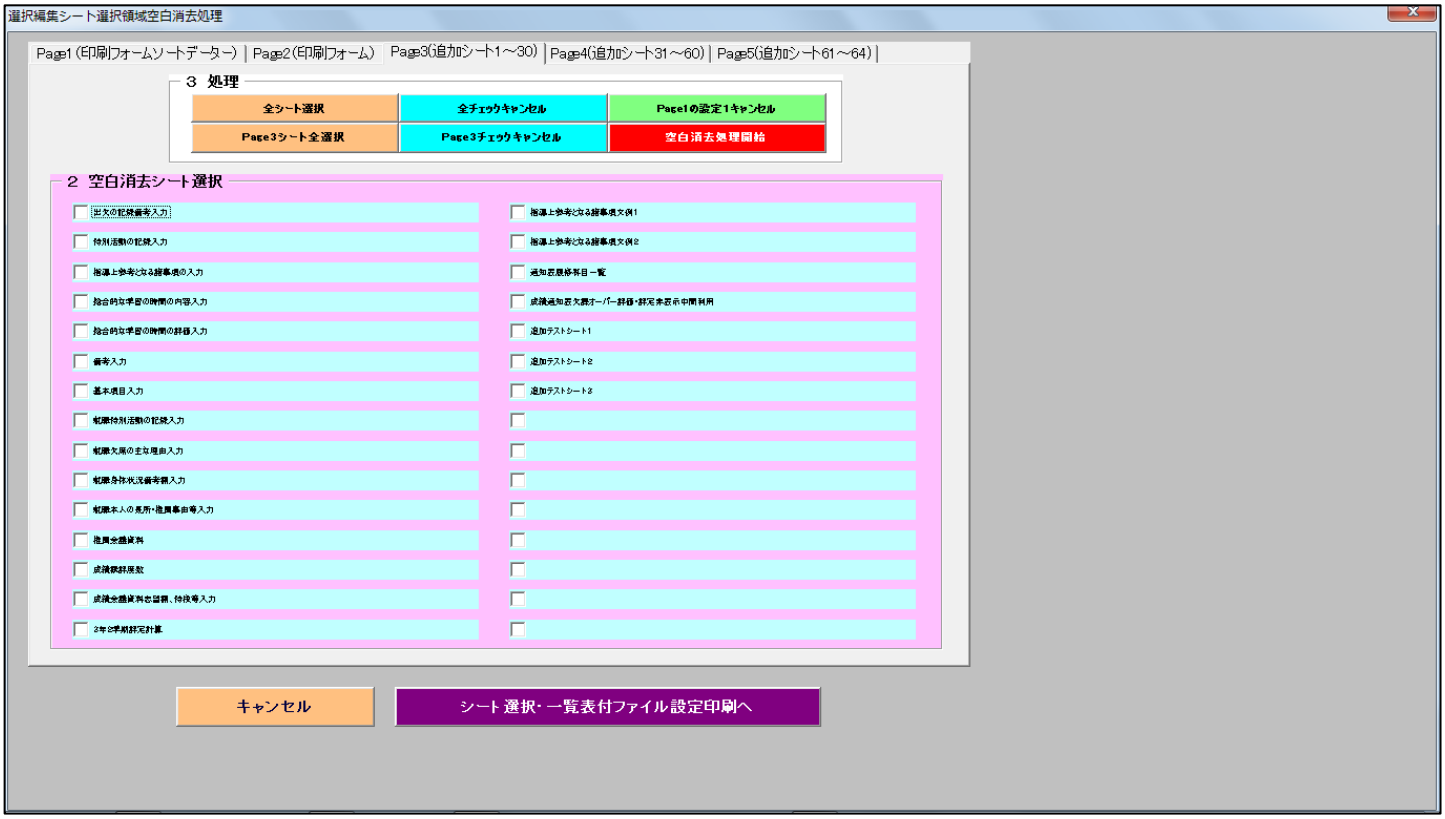
の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6700



ユーザーフォーム「選択編集シート選択領域空白埋込処理」を呼び出し、タブ「Page3(追加シート 1～30)」を選択すると、次の図 F6701 の画面となります。

図 F6701



それでは、これから具体的に説明してまいります。

まず、上の図 F6701 の画面で、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写した表があるシートのチェックボックス

と

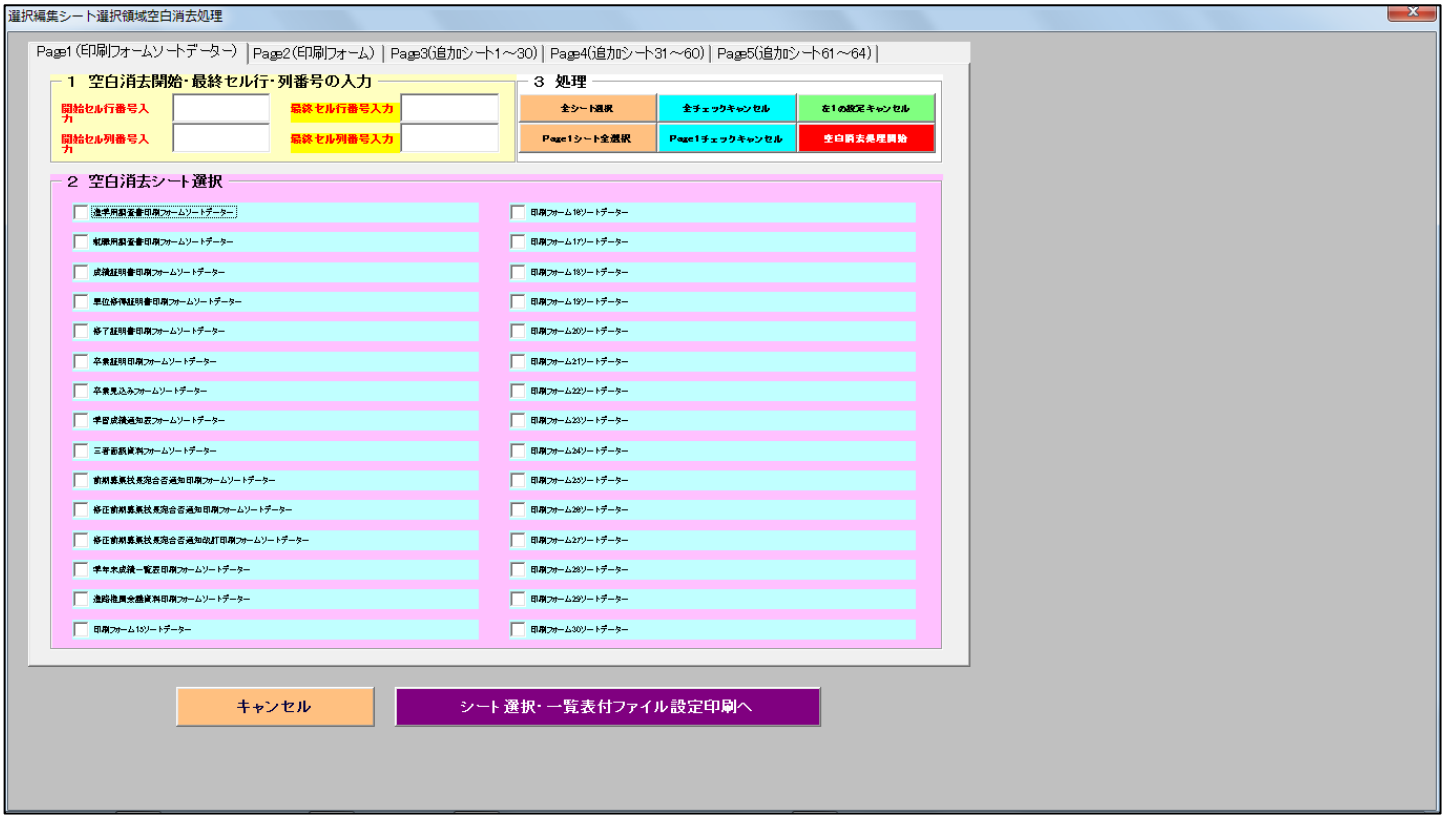
にチェックを入れて

および

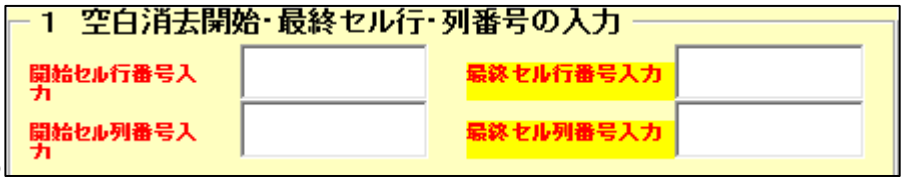
としてみましょう。

次にタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択すると次の図 F6702 の画面になります。

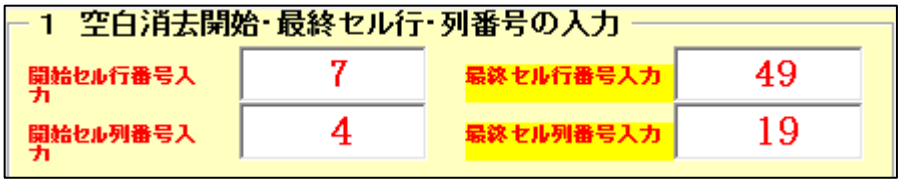
図 F6702



例えば、上の図 F6702 の画面の



に



のように空白データーを消去する範囲を入力し、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」およびタブ「Page3(追加シート 1～30)」でそれぞれ下の図 F6703、図 F6704 の画面のように設定した後、図 F6703 または図 F6704 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート選択領域空白消去処理」が開始され、途中図 F6705 の画面が表示た後、更に図 F6706 の画面が表示されたら「選択編集シート選択領域空白消去処理」は完了します。この処理を実行する前の入力シート「追加テストシート１」、「追加テストシート３」の状況がそれぞれ図 F6707, 図 6708 のようになっていた場合、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6709, 図 6710 のようになります。

図 F6703

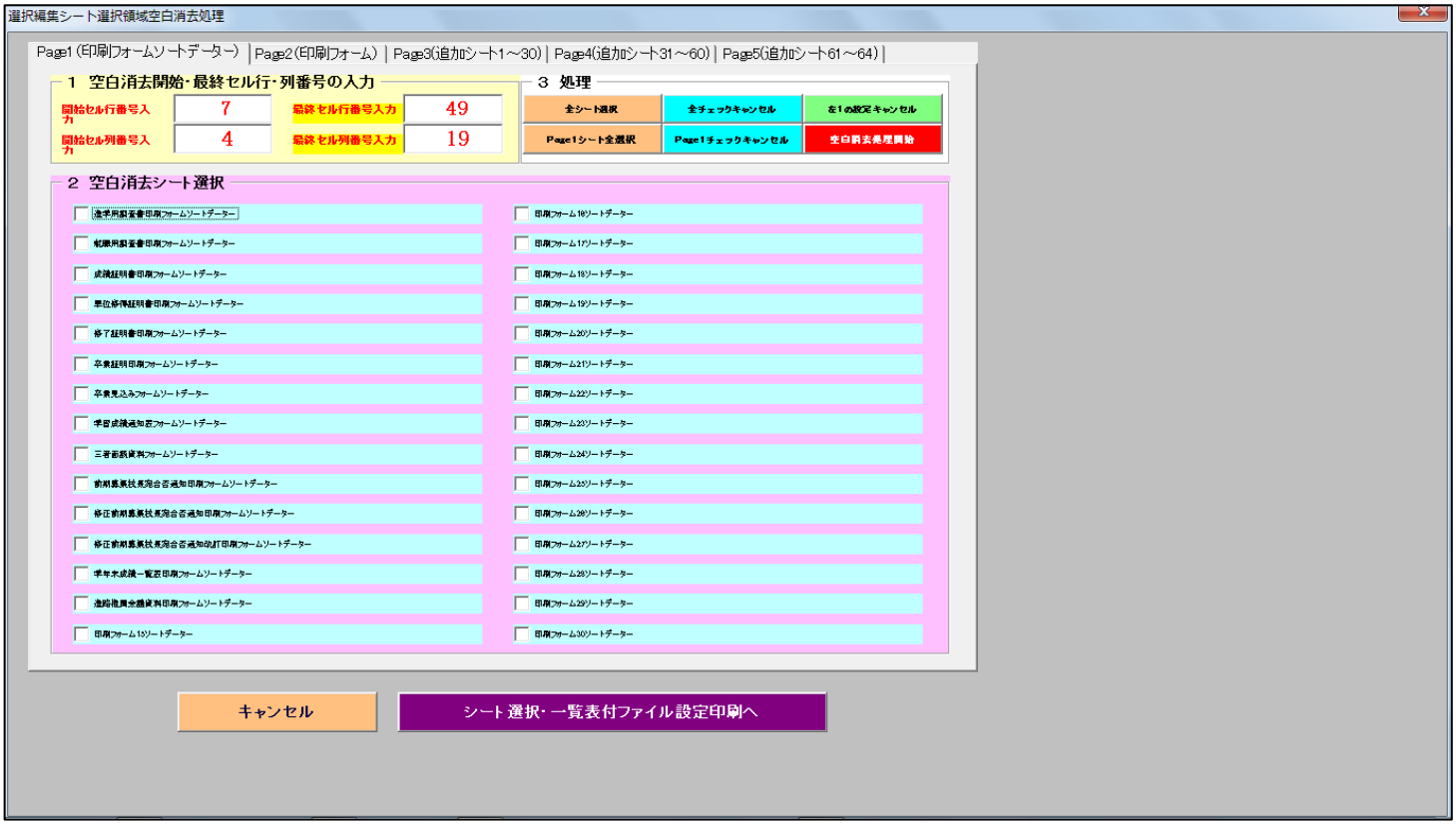


図 F6704

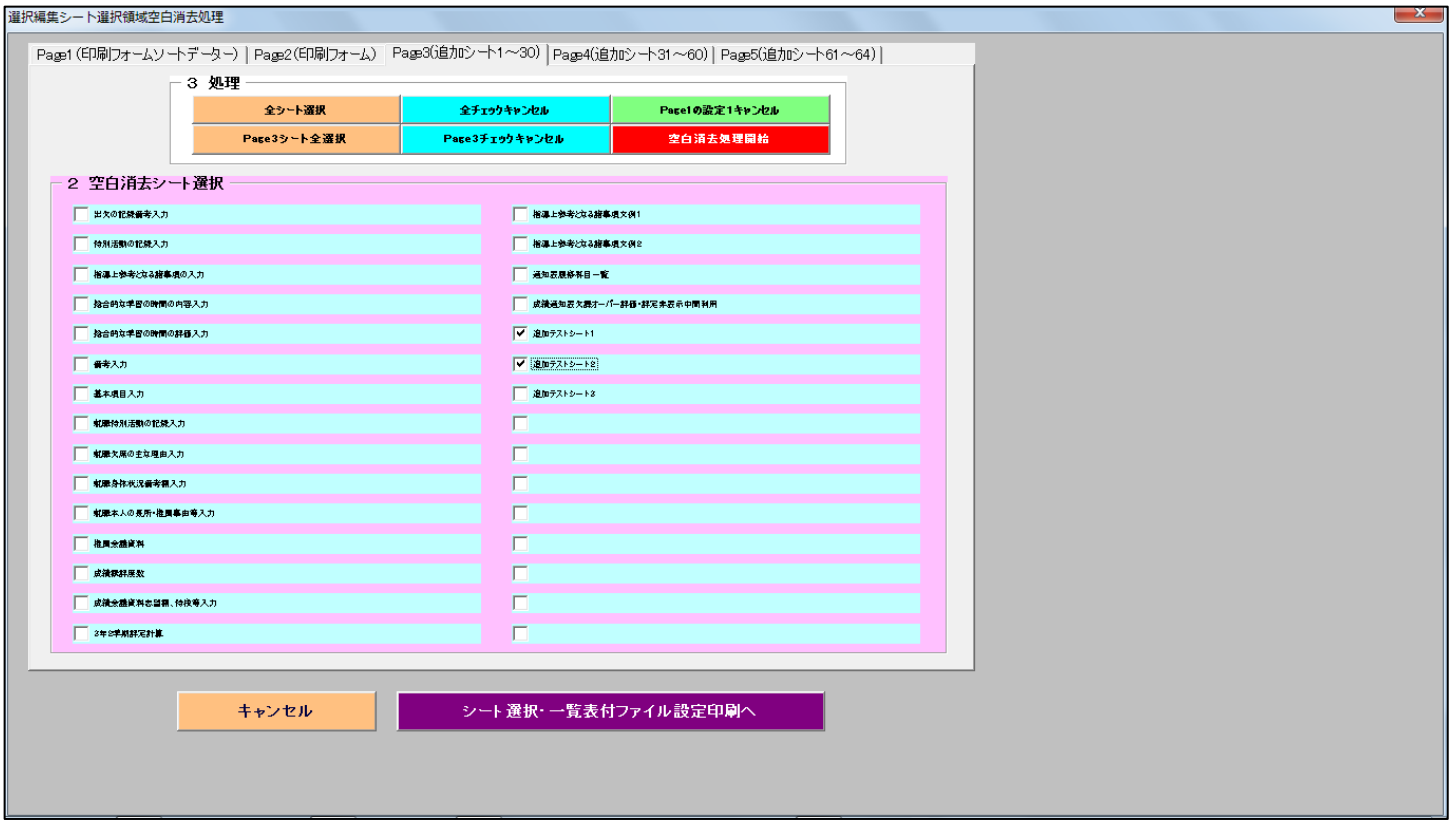


図 F6705

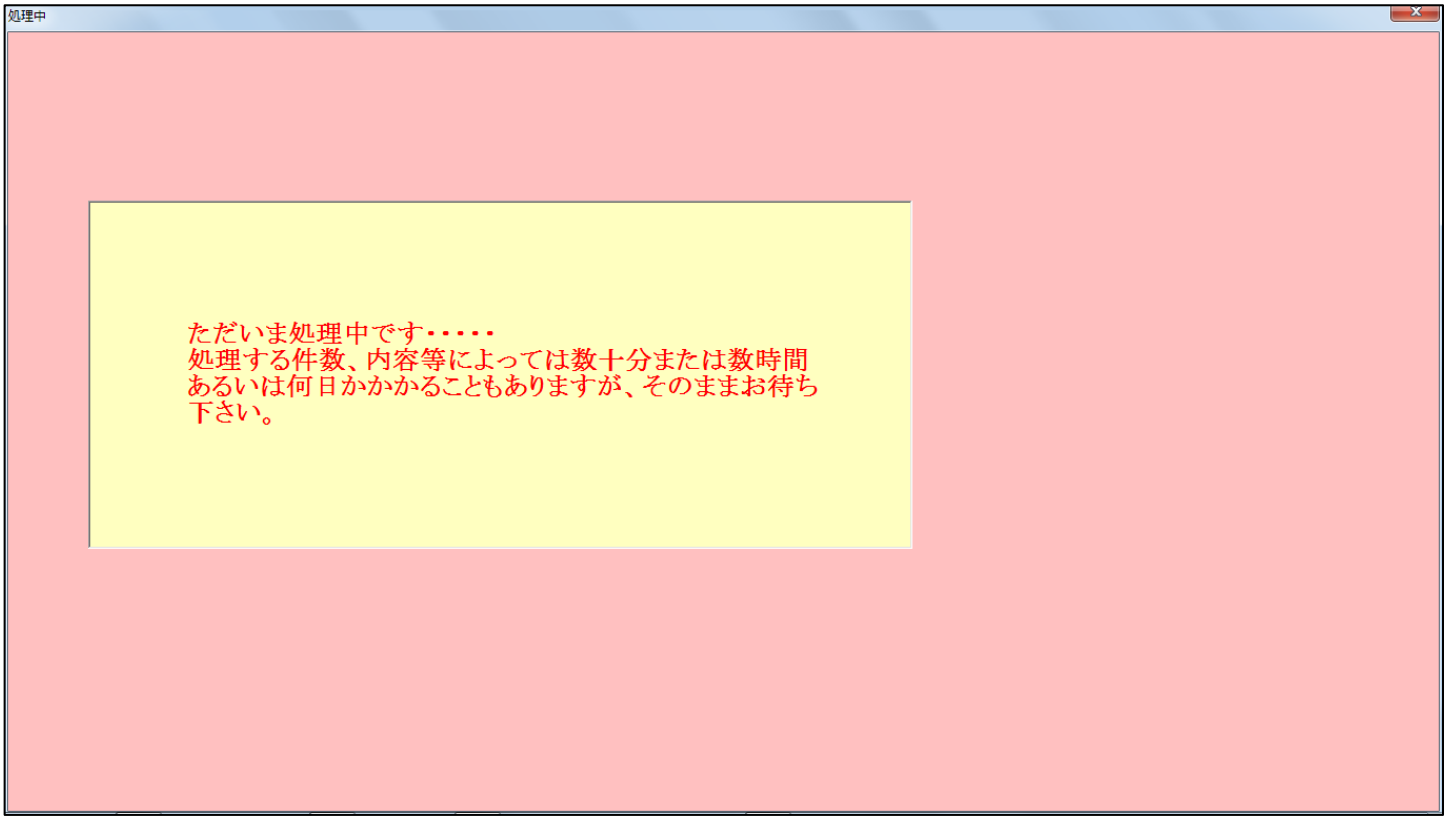


図 F6706

図 F6707

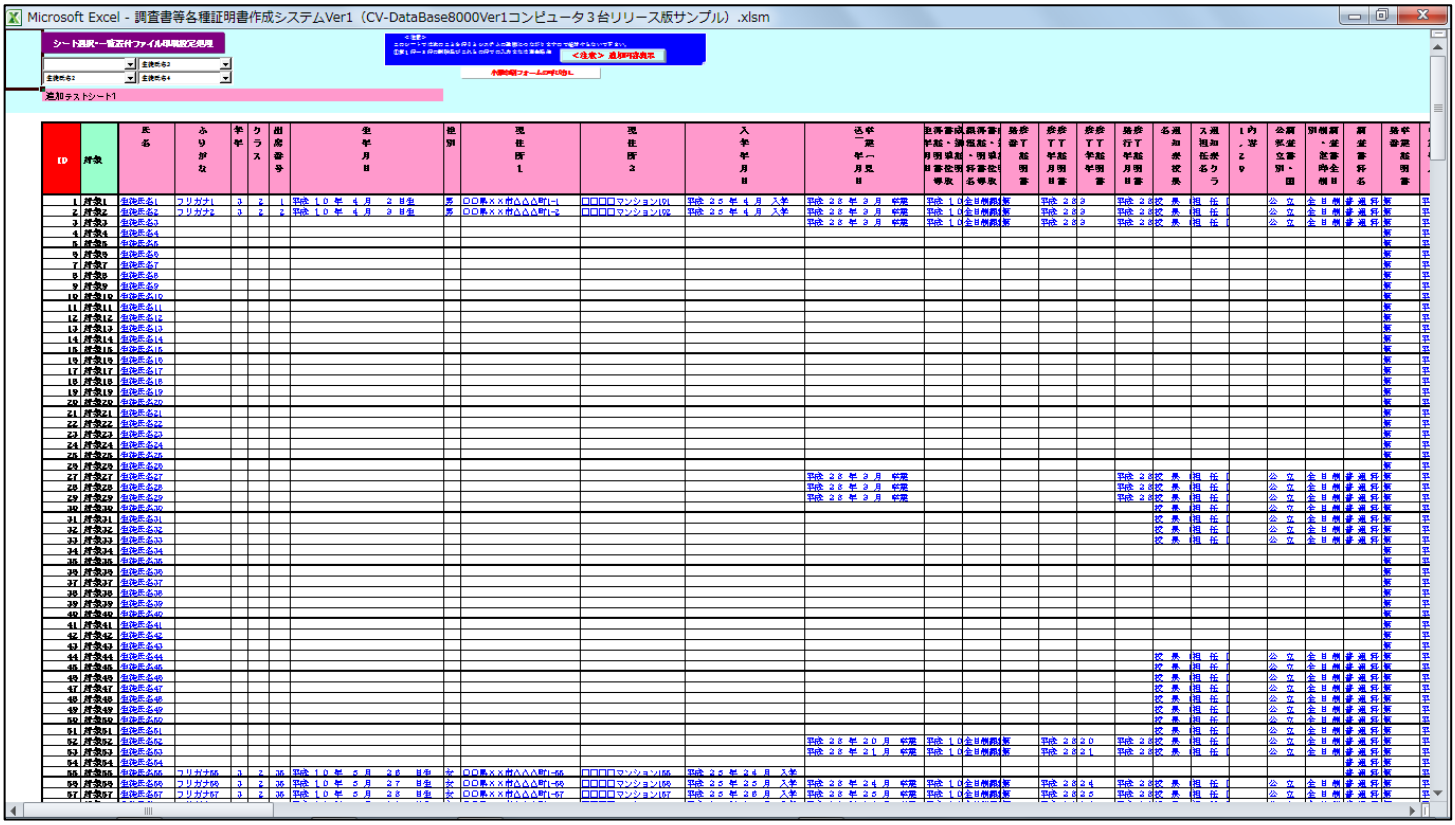


図 F6708

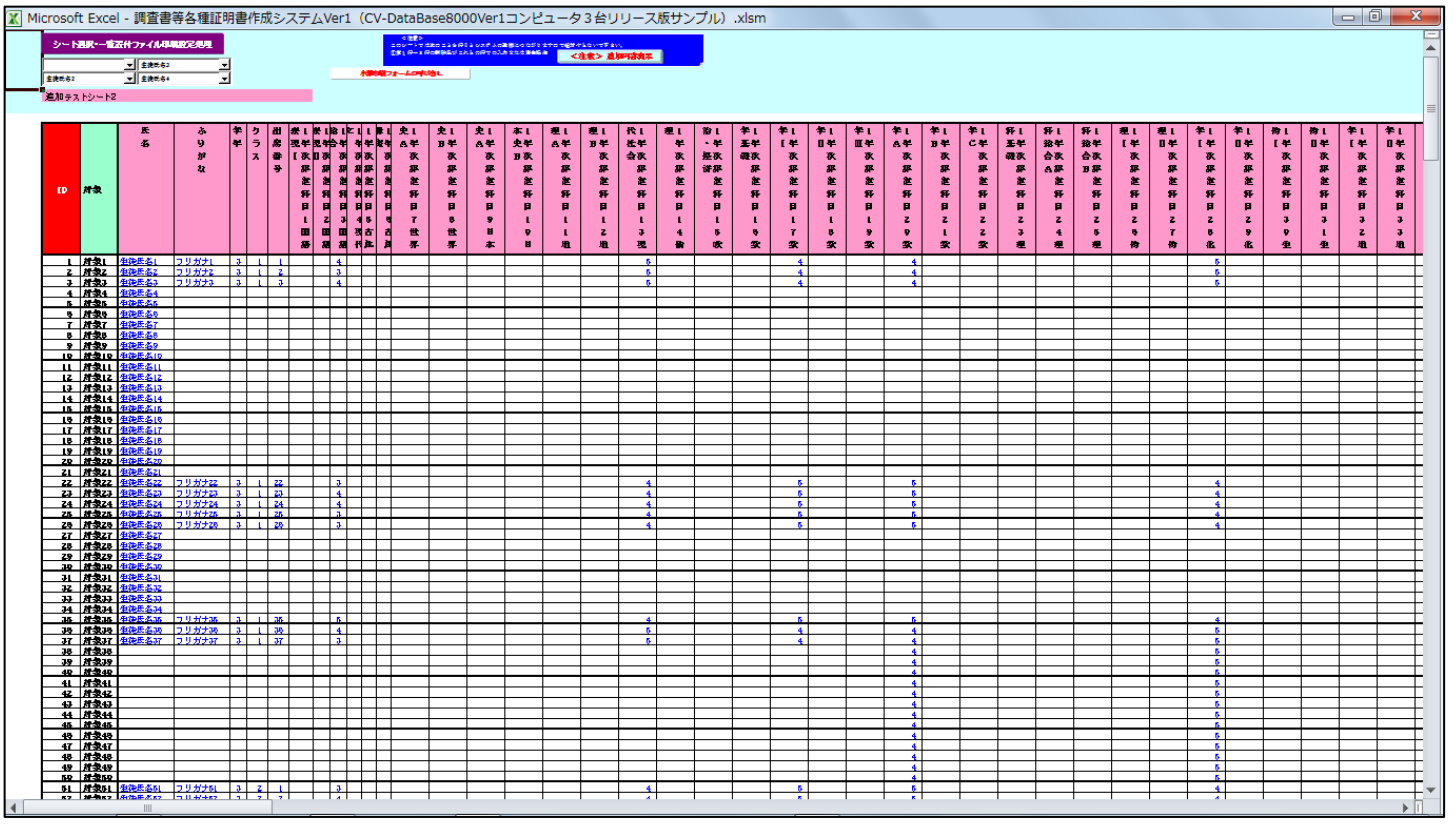


図 F6709

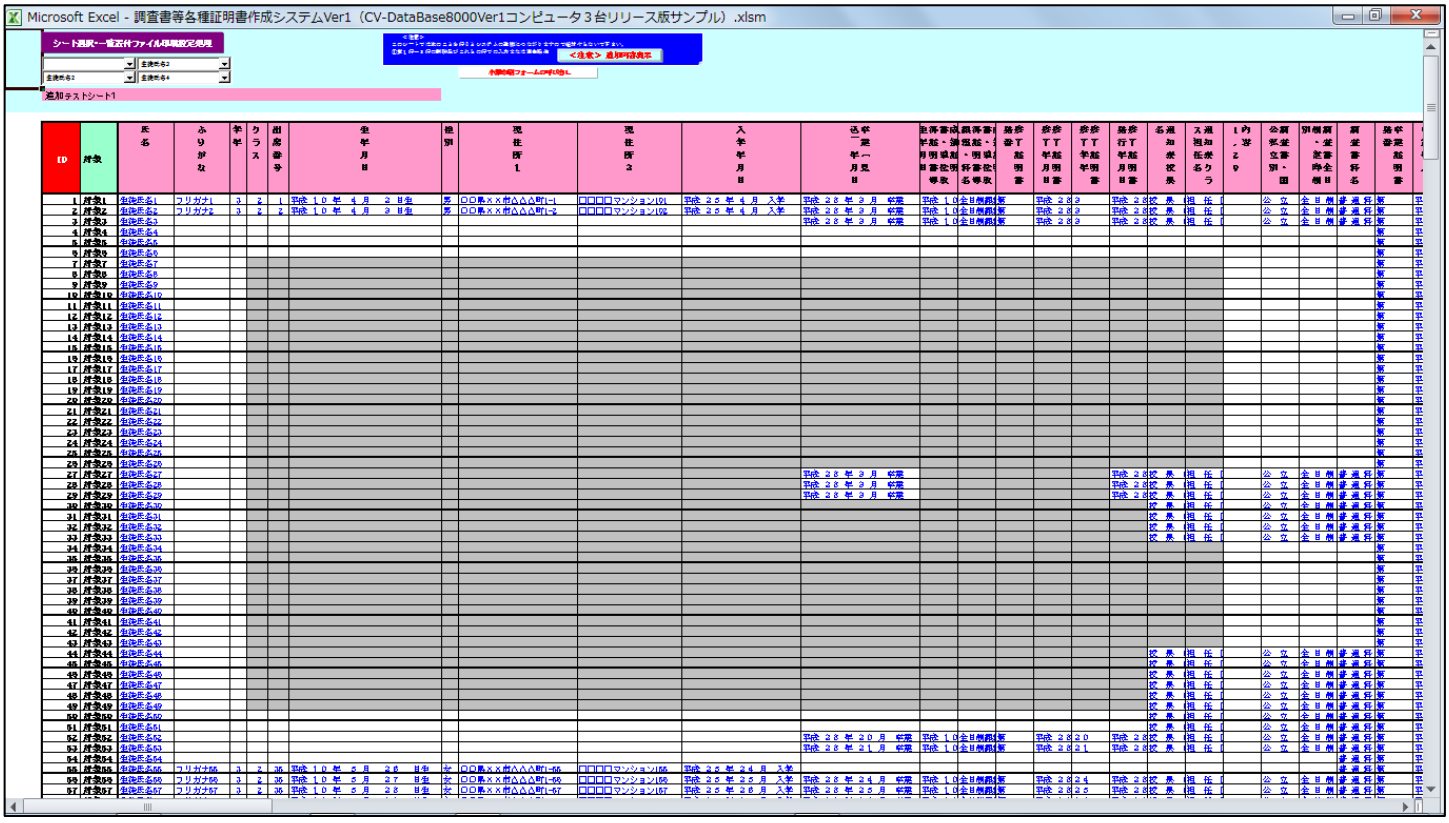
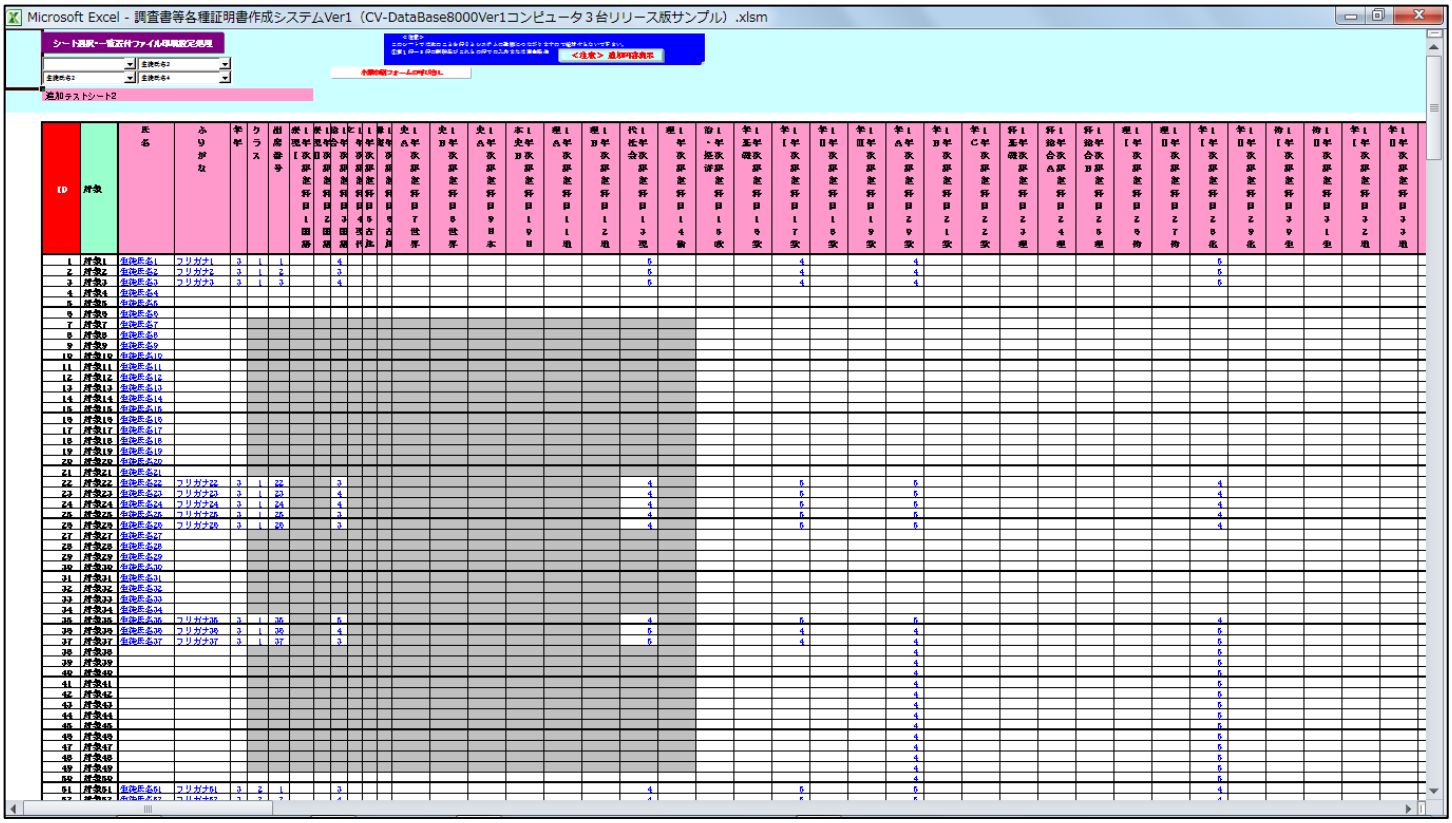


図 F6710



D タブ Page4(追加シート 31～60)の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

「追加シート」は全部で 64 枚作成できます。次の図 F6711 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ「Page3(追加シート 31～60)」上では図 F6656 の [redacted] で囲まれたセルを通して作成した 30 枚の「追加シート」のうち、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してあるある場合、その表部分の選択したセル範囲で空白データーが入力されているセルに対して，一括して空白データーを消去する機能があります。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

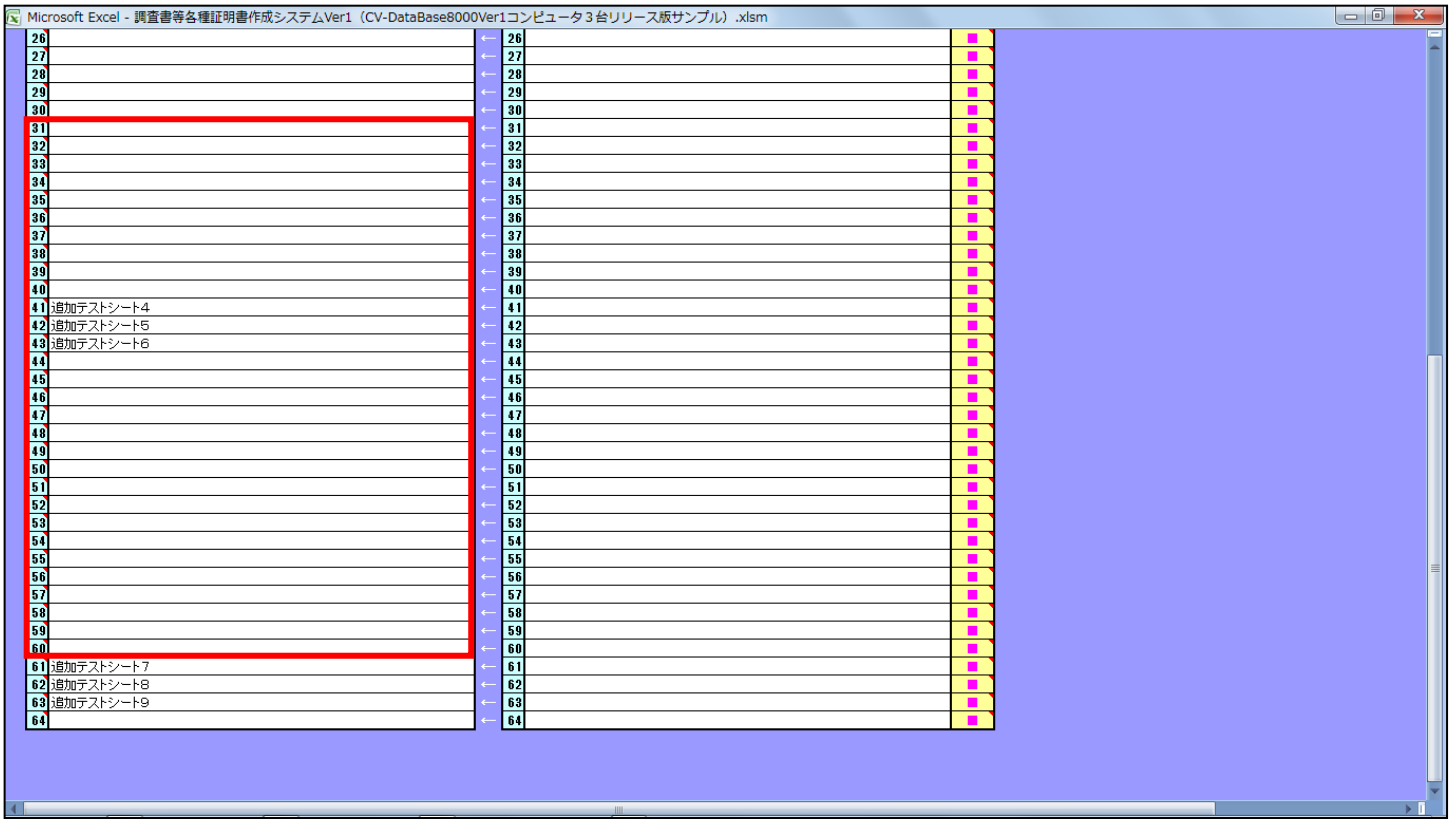
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

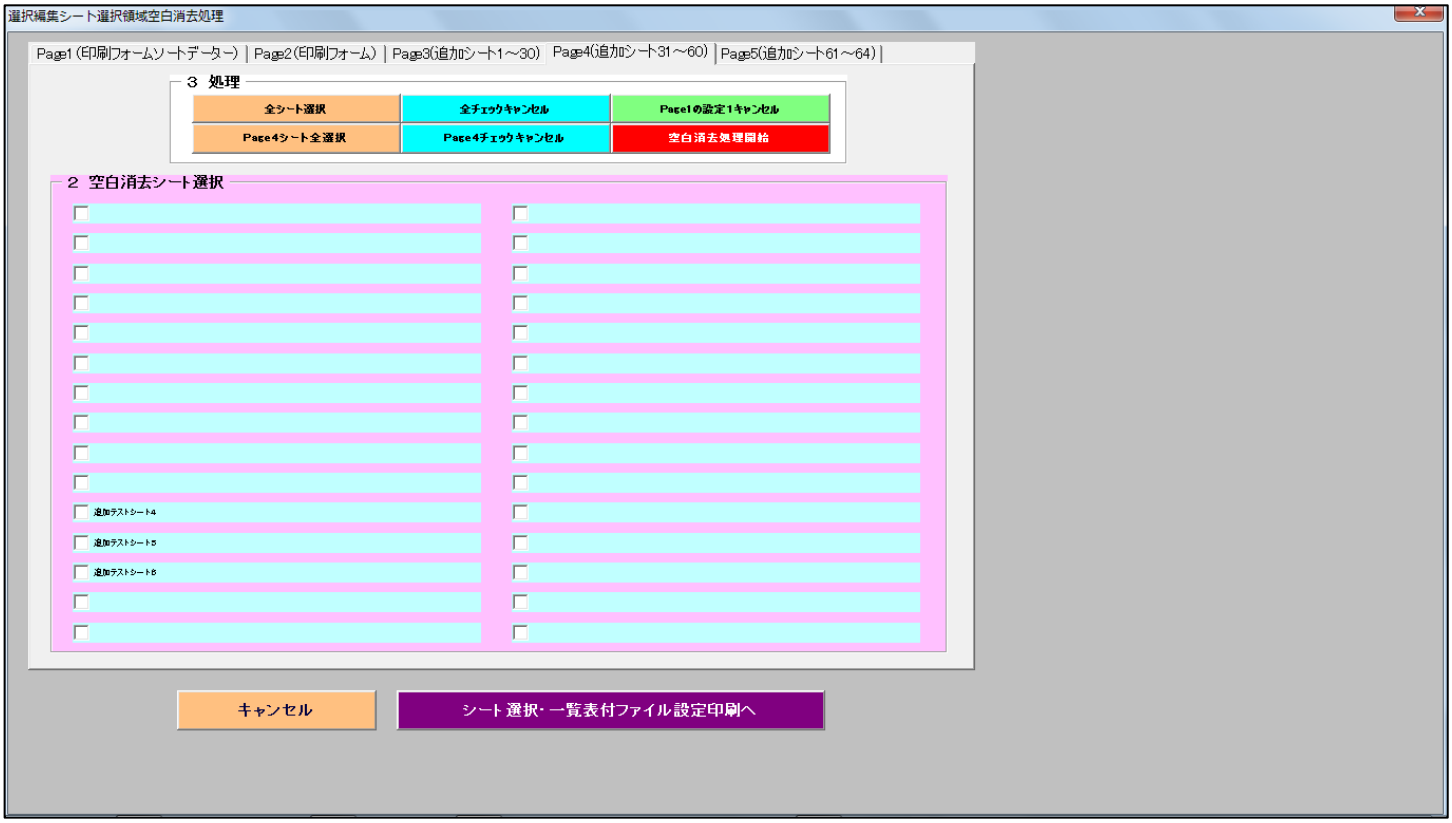
の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6711



ユーザーフォーム「選択編集シート選択領域空白埋込処理」を呼び出し、タブ「Page4(追加シート 31～60)」を選択すると、次の図 F6712 の画面となります。

図 F6712



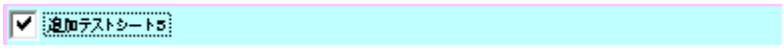
それでは、これから具体的に説明してまいります。

まず、上の図 F6712 の画面で、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写した表があるシートのチェックボックス

と

にチェックを入れて

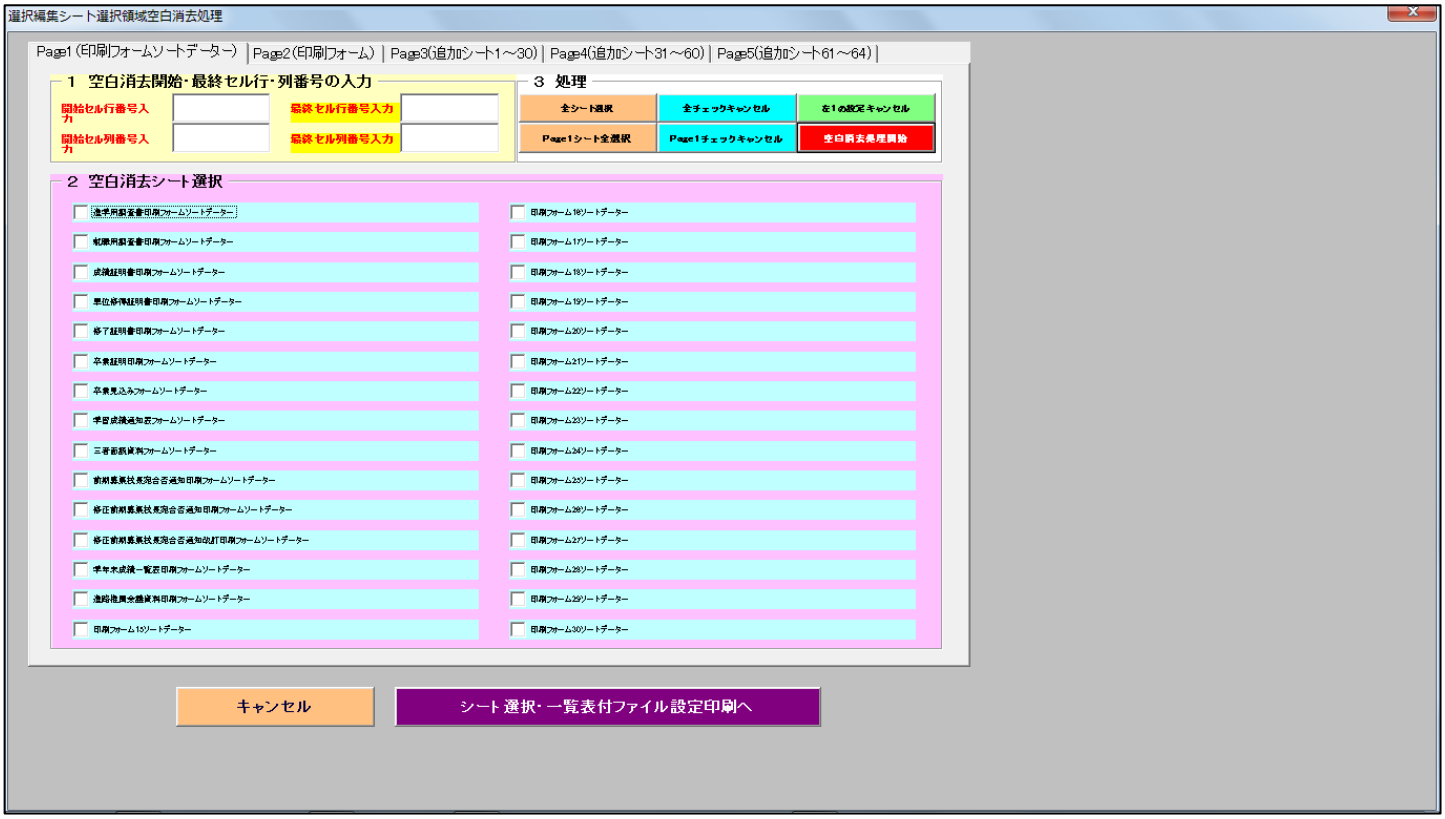
および



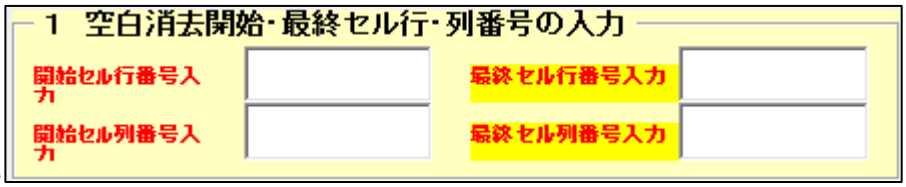
としてみましょう。

次にタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択すると次の図 F6713 の画面になります。

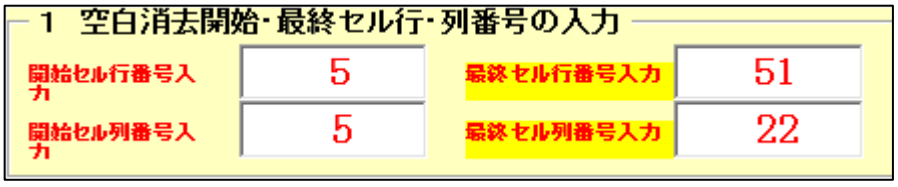
図 F6713



例えば、上の図 F6713 の画面の



に



のように空白データーを消去する範囲を入力し、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」およびタブ「Page4(追加シート 31～60)」でそれぞれ下の図 F6714、図 F6715 の画面のように設定した後、図 F6714 または図 F6715 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート選択領域空白消去処理」が開始され、途中図 F6716 の画面が表示た後、更に図 F6717 の画面が表示されたら「選択編集シート選択領域空白消去処理」は完了します。この処理を実行する前の入力シート「追加テストシート４」、「追加テストシート５」の状況がそれぞれ図 F6718, 図 6719 のようになっていた場合、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6720, 図 6721 のようになります。

図 F6714

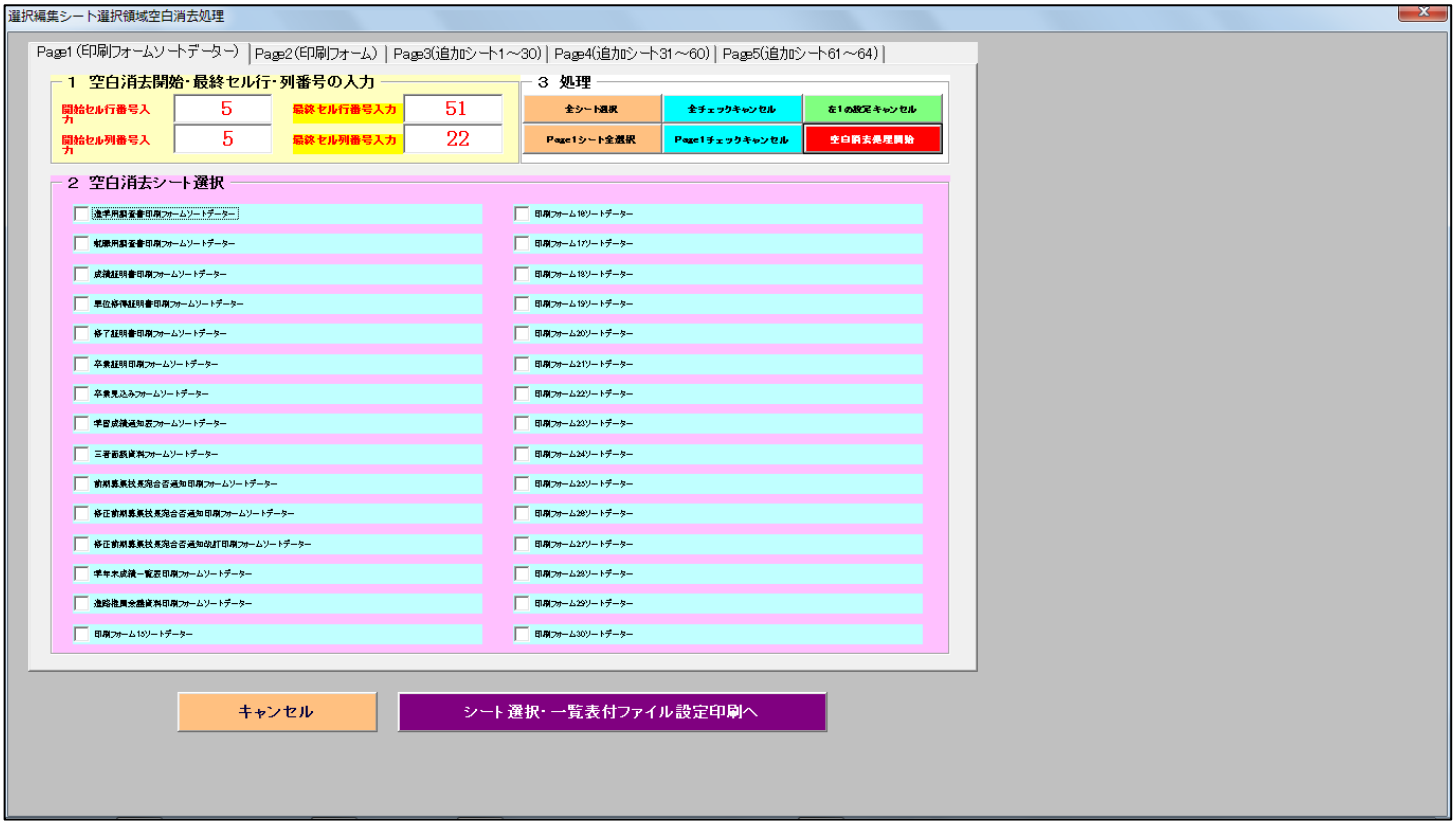


図 F6715

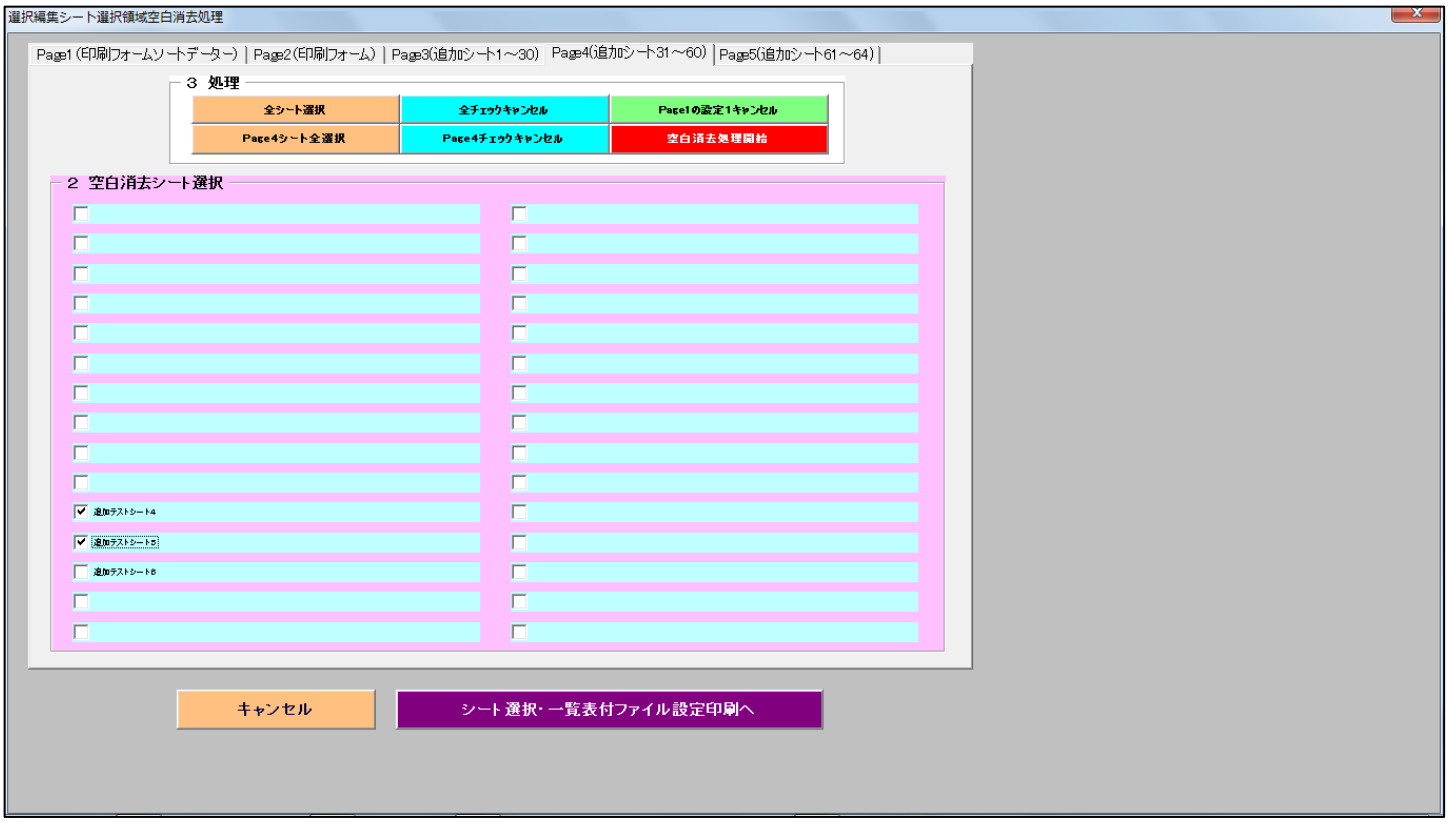


図 F6716

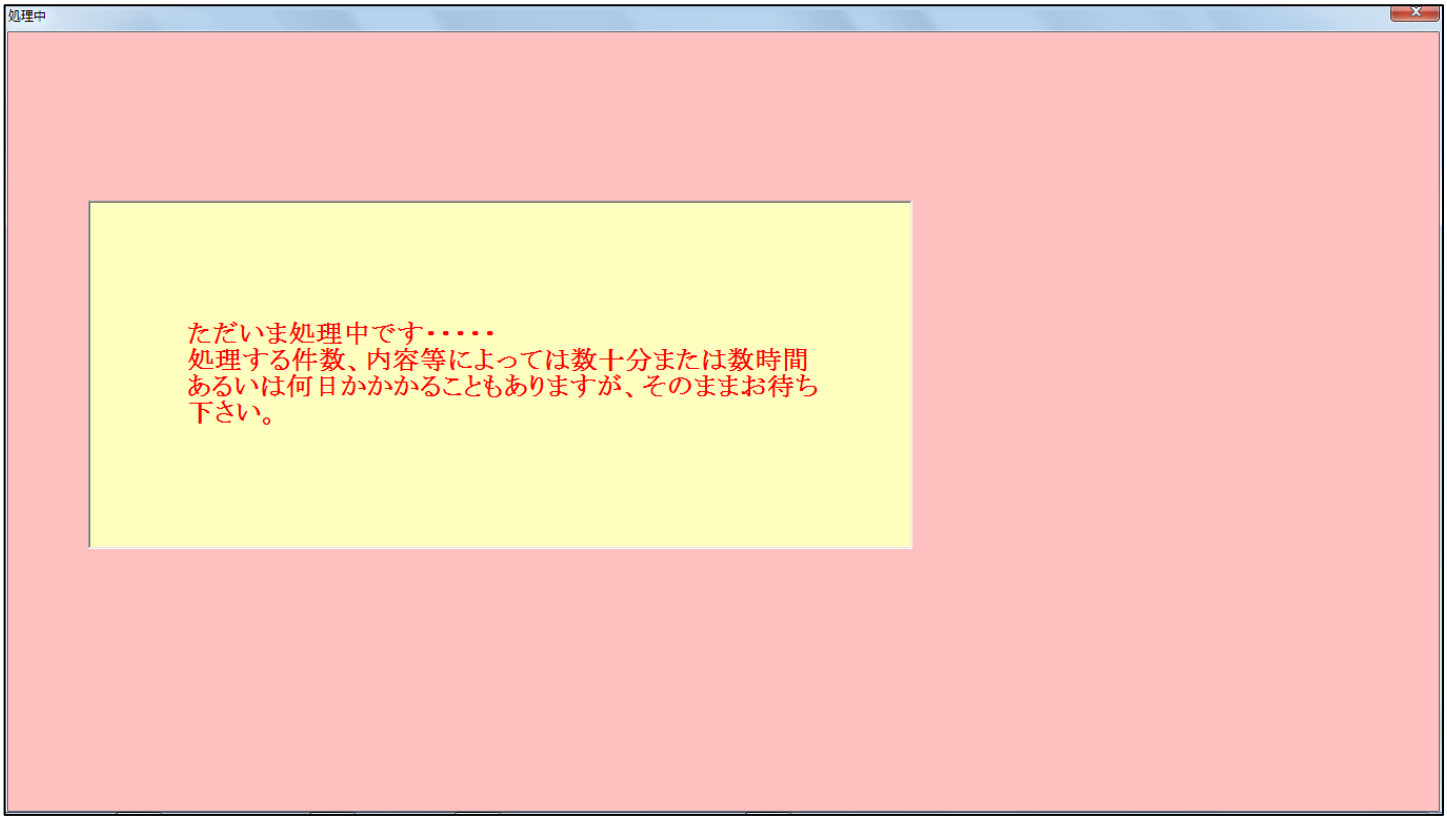


図 F6717

図 F6718

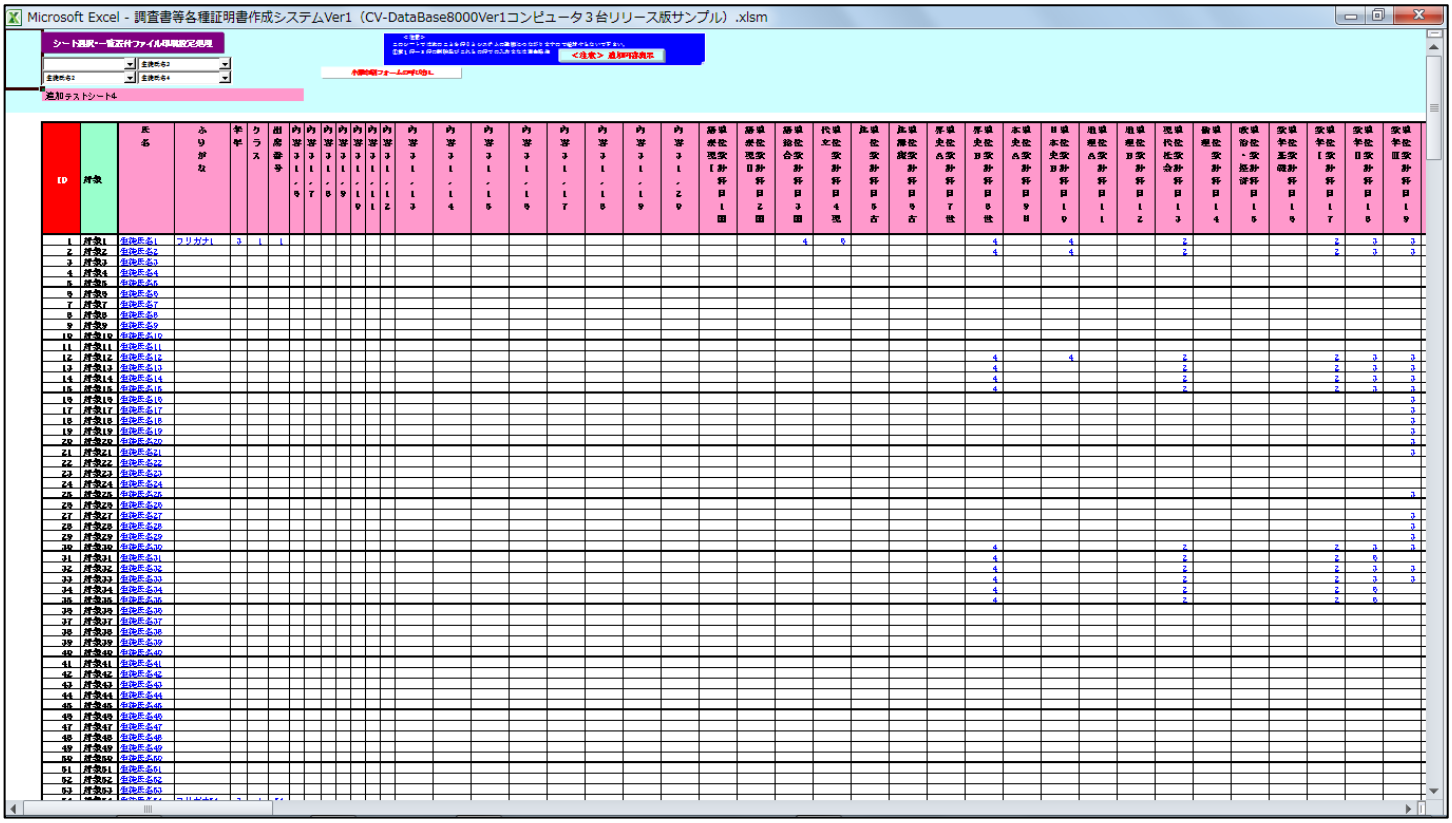


図 F6719

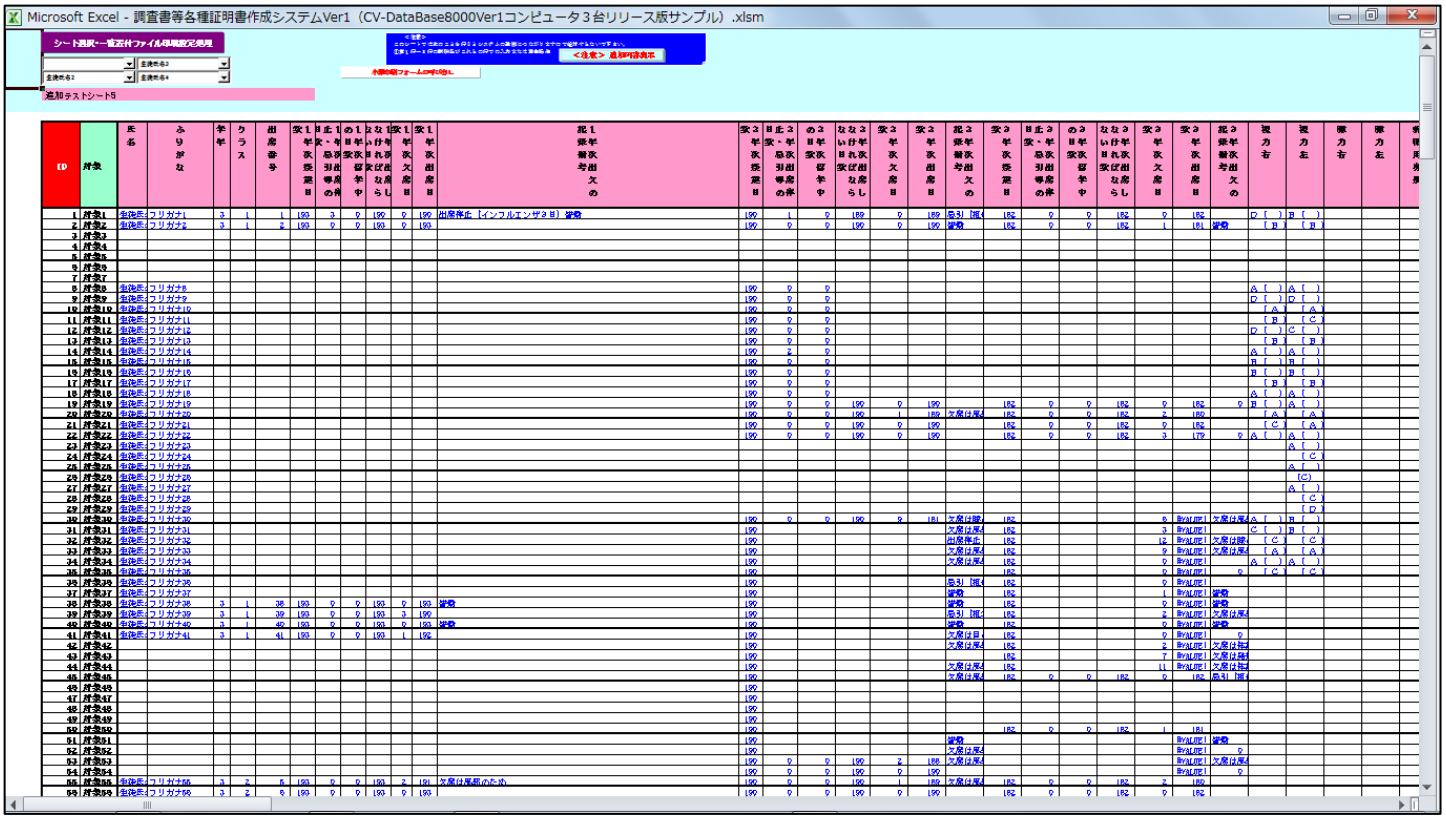


図 F6720

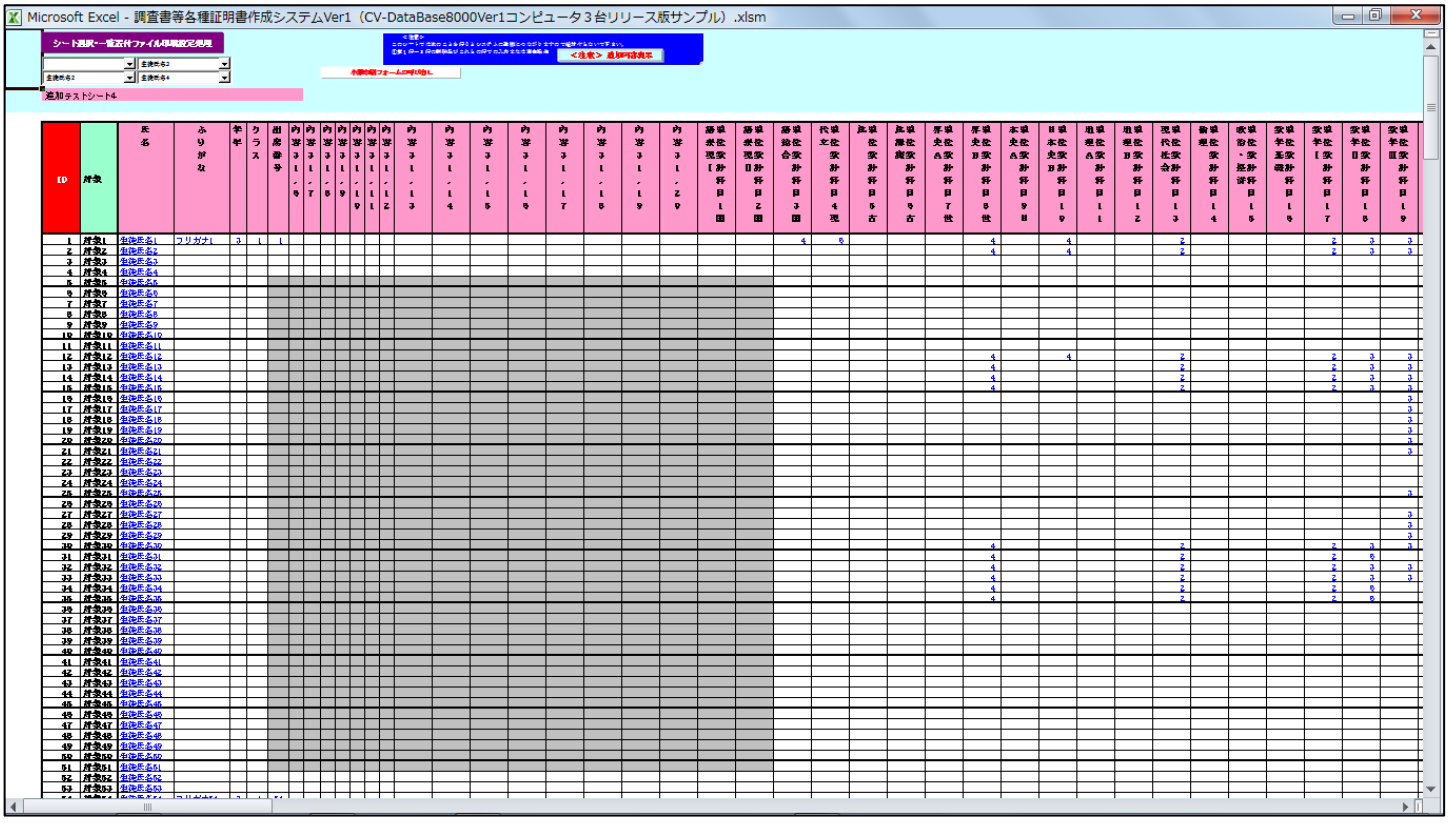
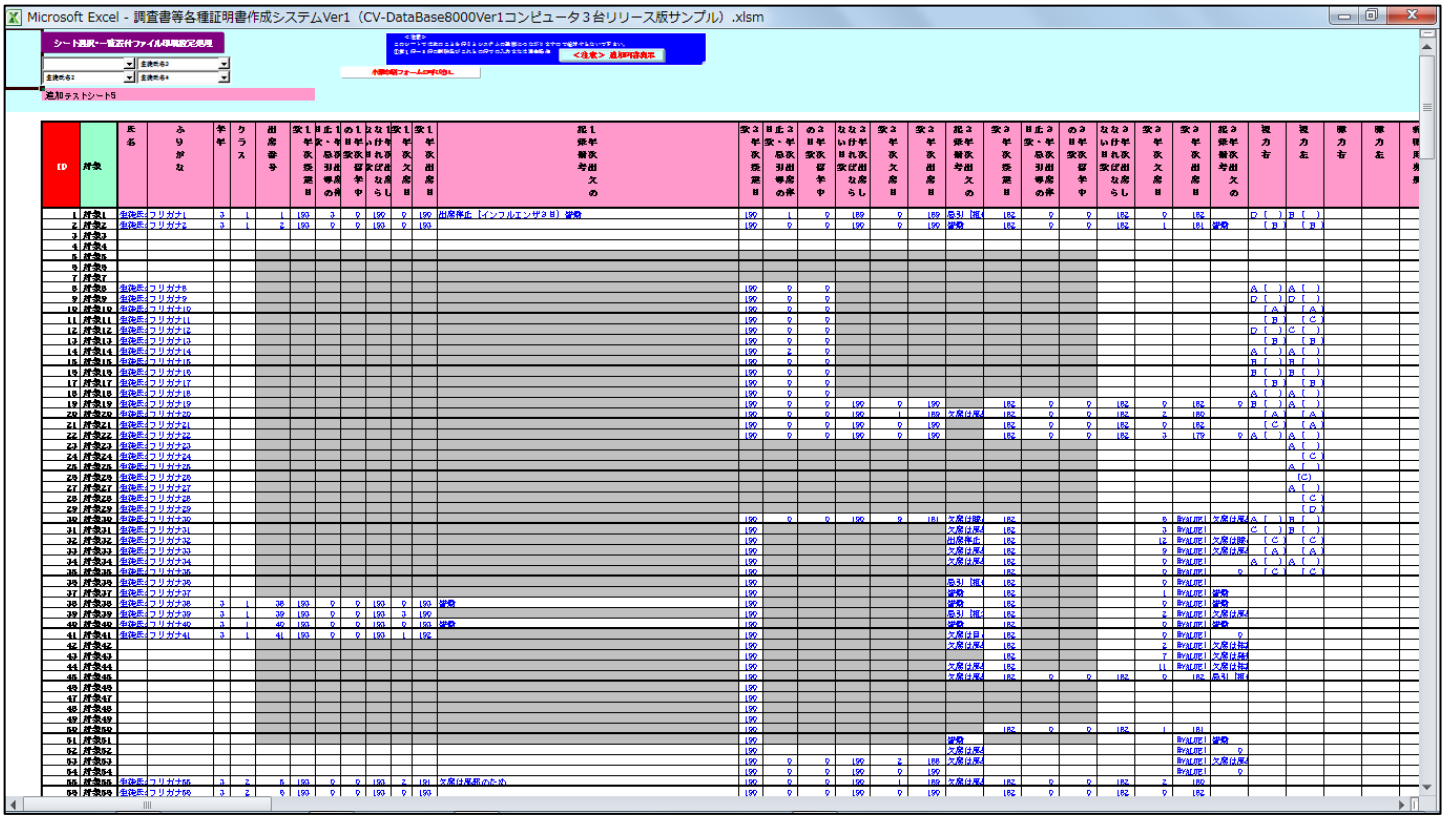


図 F6721



E タブ Page5(追加シート 61～64)の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

「追加シート」は全部で 64 枚作成できます。次の図 F6722 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ「Page5(追加シート 61～64)」上では図 F6722 の　　で囲まれたセルを通して作成した 30 枚の「追加シート」のうち、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してあるある場合、その表部分の選択したセル範囲で空白データーが入力されているセルに対して，一括して空白データーを消去する機能があります。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

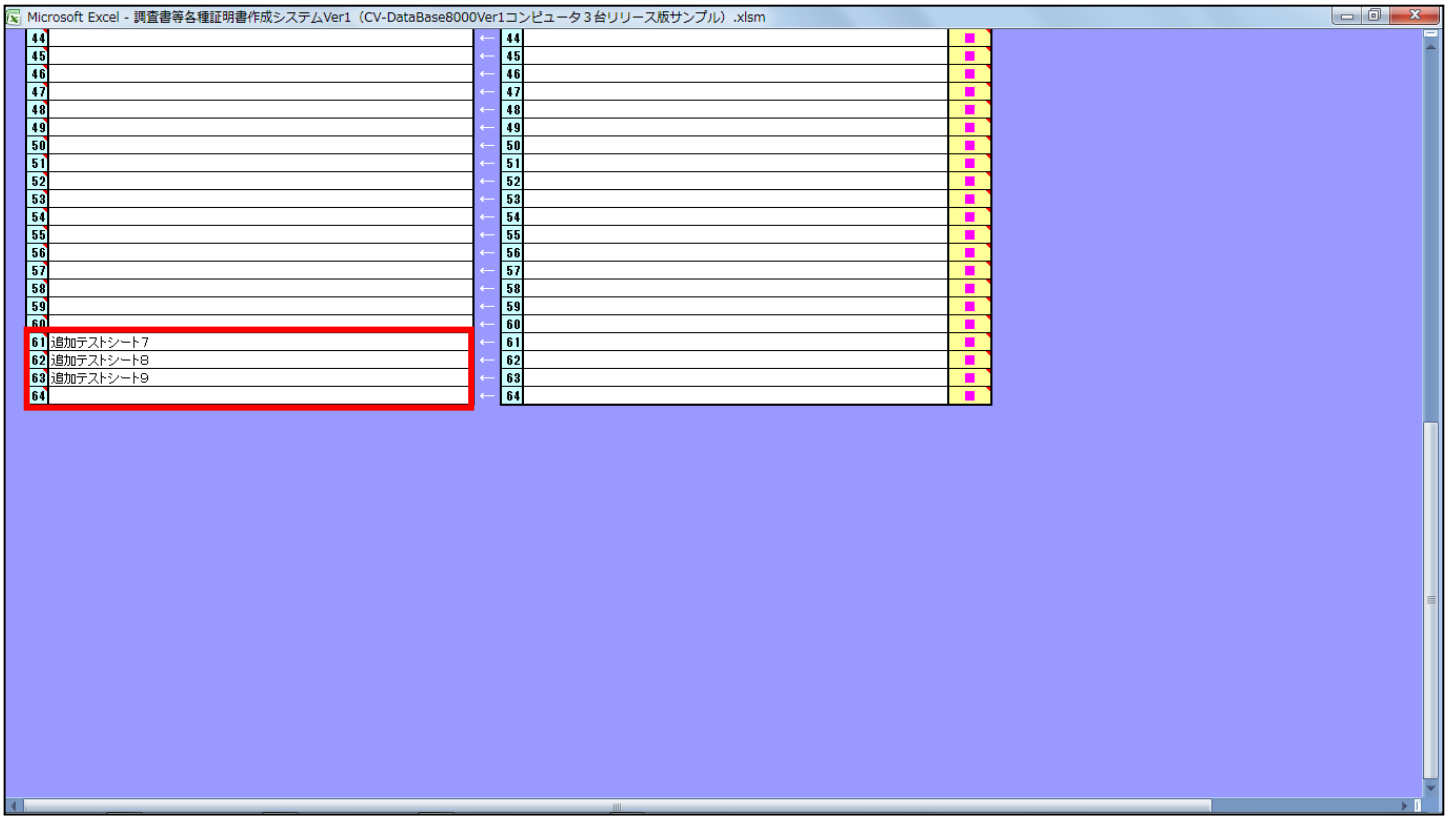
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

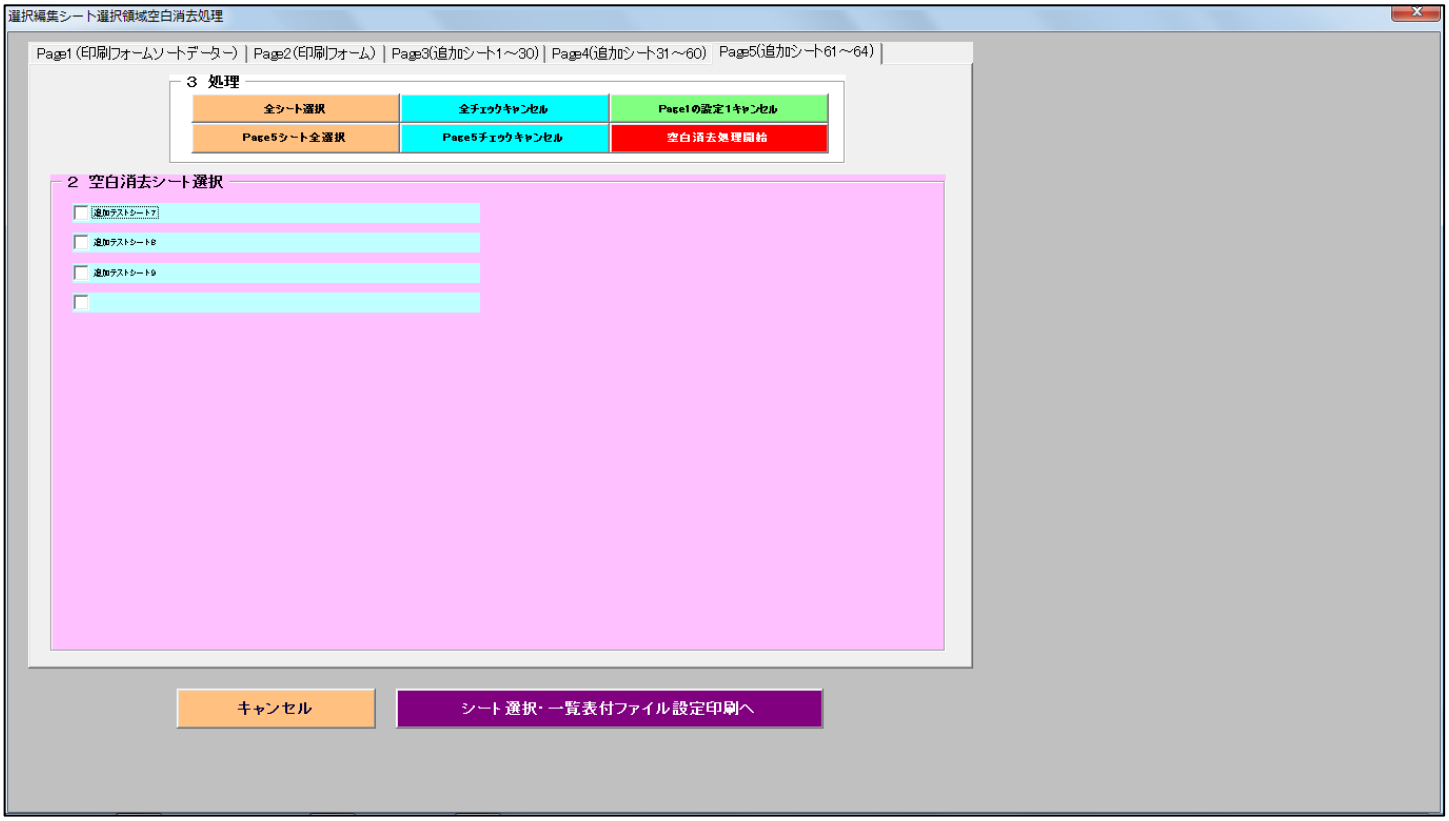
の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6722



ユーザーフォーム「選択編集シート選択領域空白消去処理」を呼び出し、タブ「Page5(追加シート 61～64)」を選択すると、次の図 F6723 の画面となります。

図 F6723



それでは、これから具体的に説明してまいります。

まず、上の図 F6723 の画面で、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写した表があるシートのチェックボックス

と

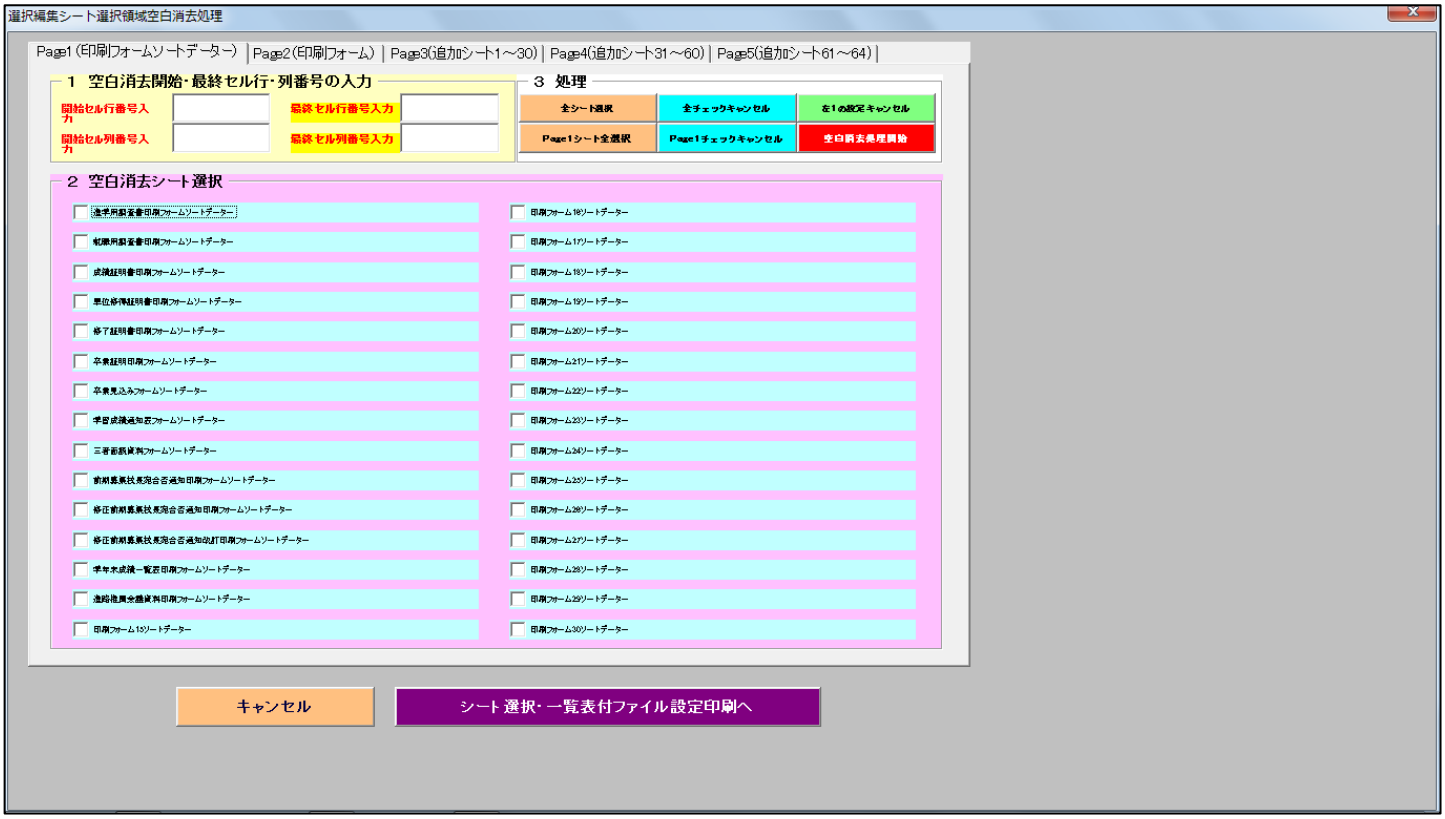
にチェックを入れて

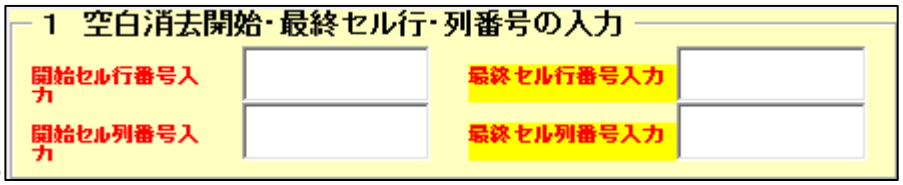
および

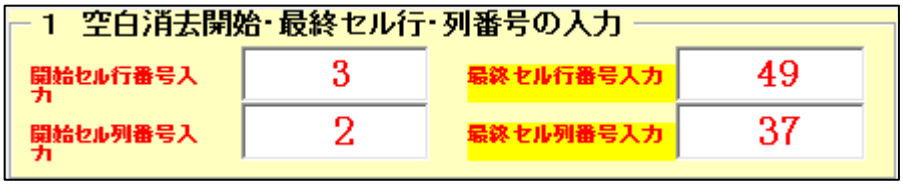
としてみましょう。

次にタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」を選択すると次の図 F6724 の画面になります。

図 F6724



例えば、上の図 F6724 の画面の  に



のように空白データーを消去する範囲を入力し、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」およびタブ「Page5(追加シート 61～64)」でそれぞれ下の図 F6725、図 F6726 の画面のように設定した後、図 F6725 または図 F6726 のコマンドボタン をクリックすると「選択編集シート選択領域空白消去処理」が開始され、途中図 F6727 の画面が表示た後、更に図 F6728 の画面が表示されたら「選択編集シート選択領域空白消去処理」は完了します。この処理を実行する前の入力シート「追加テストシート７」、「追加テストシート９」の状況がそれぞれ図 F6729, 図 6730 のようになっていた場合、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6731, 図 6732 のようになります。

図 F6725

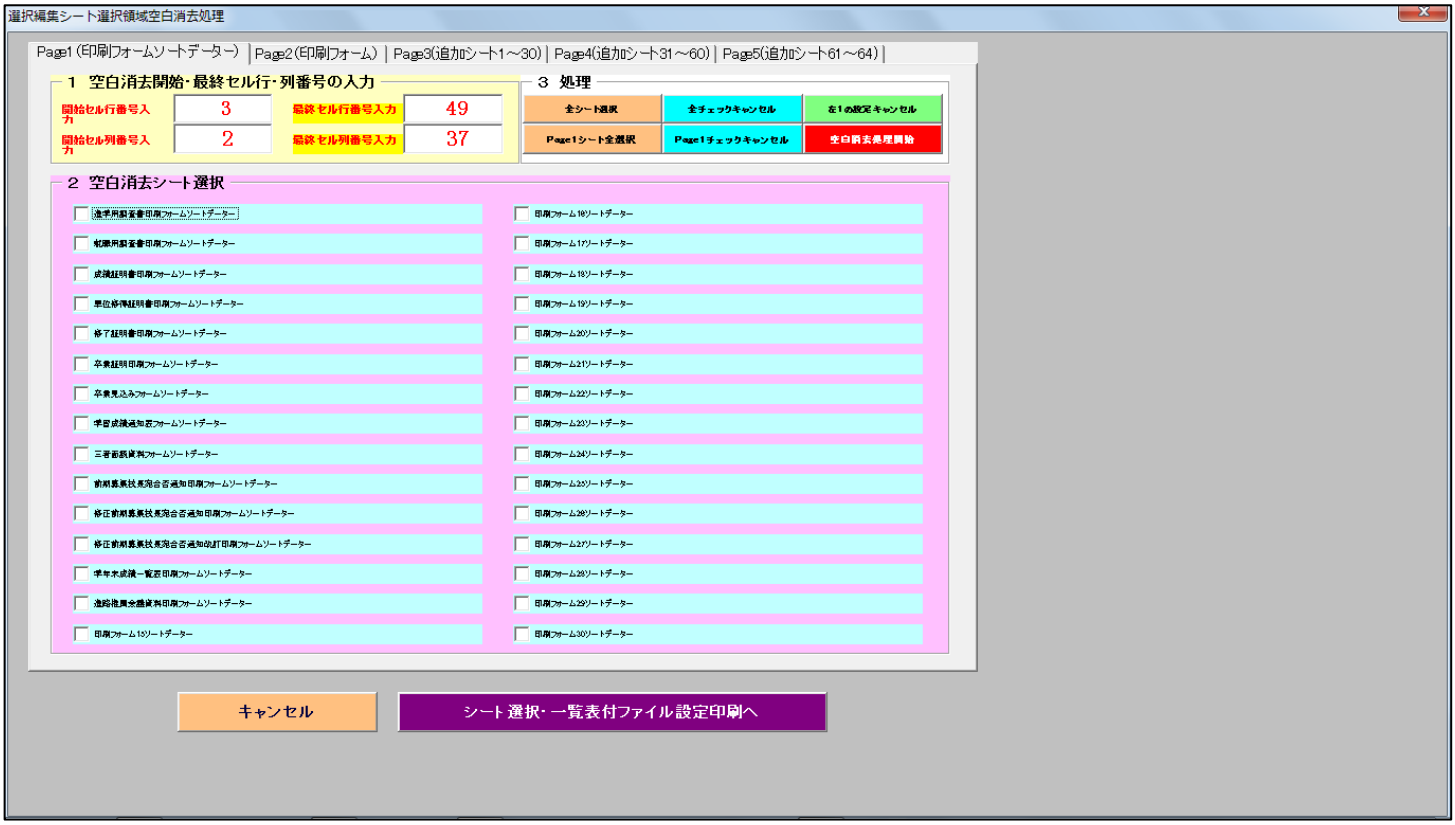


図 F6726

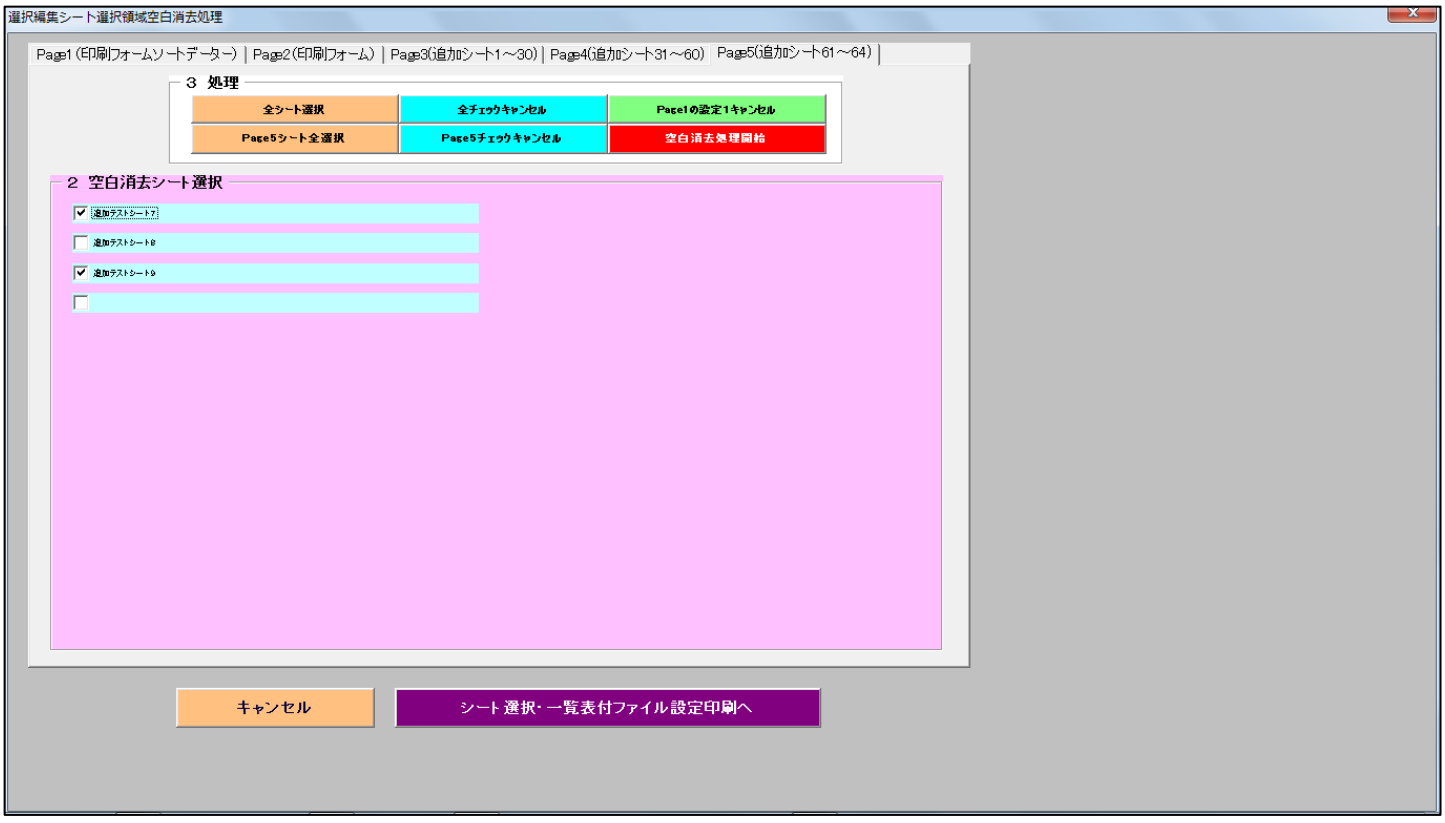


図 F6727

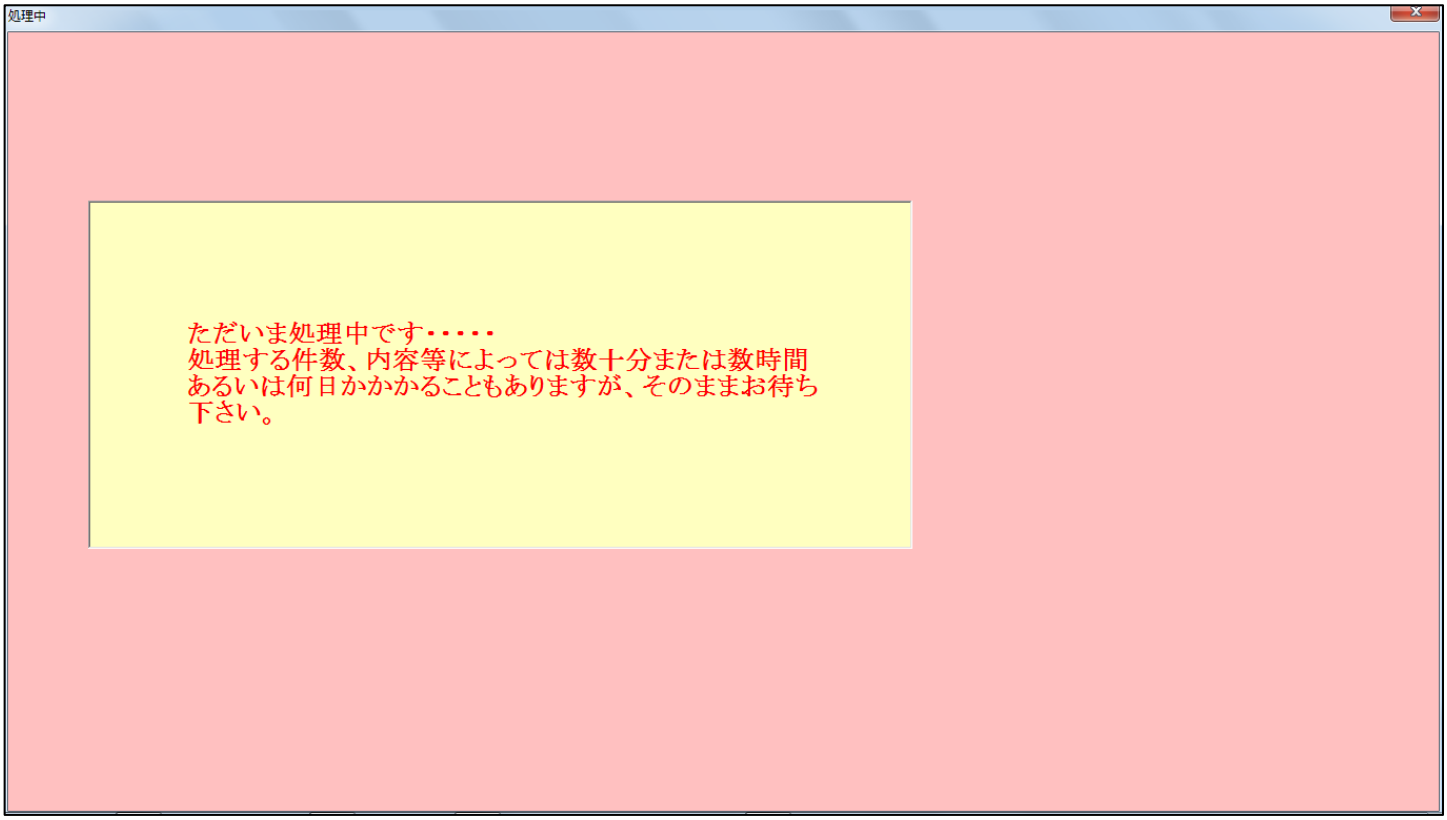


図 F6728

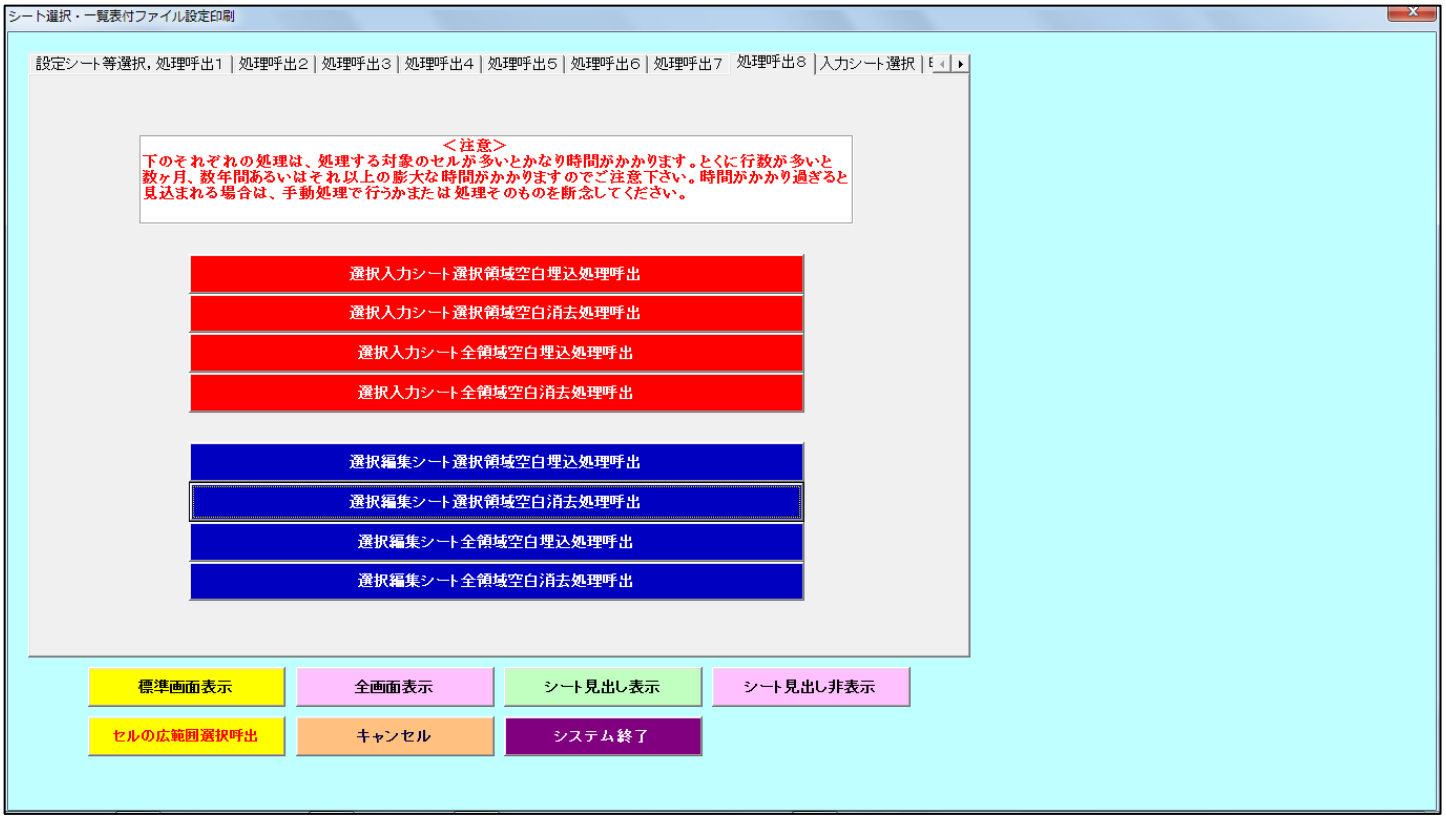


図 F6729

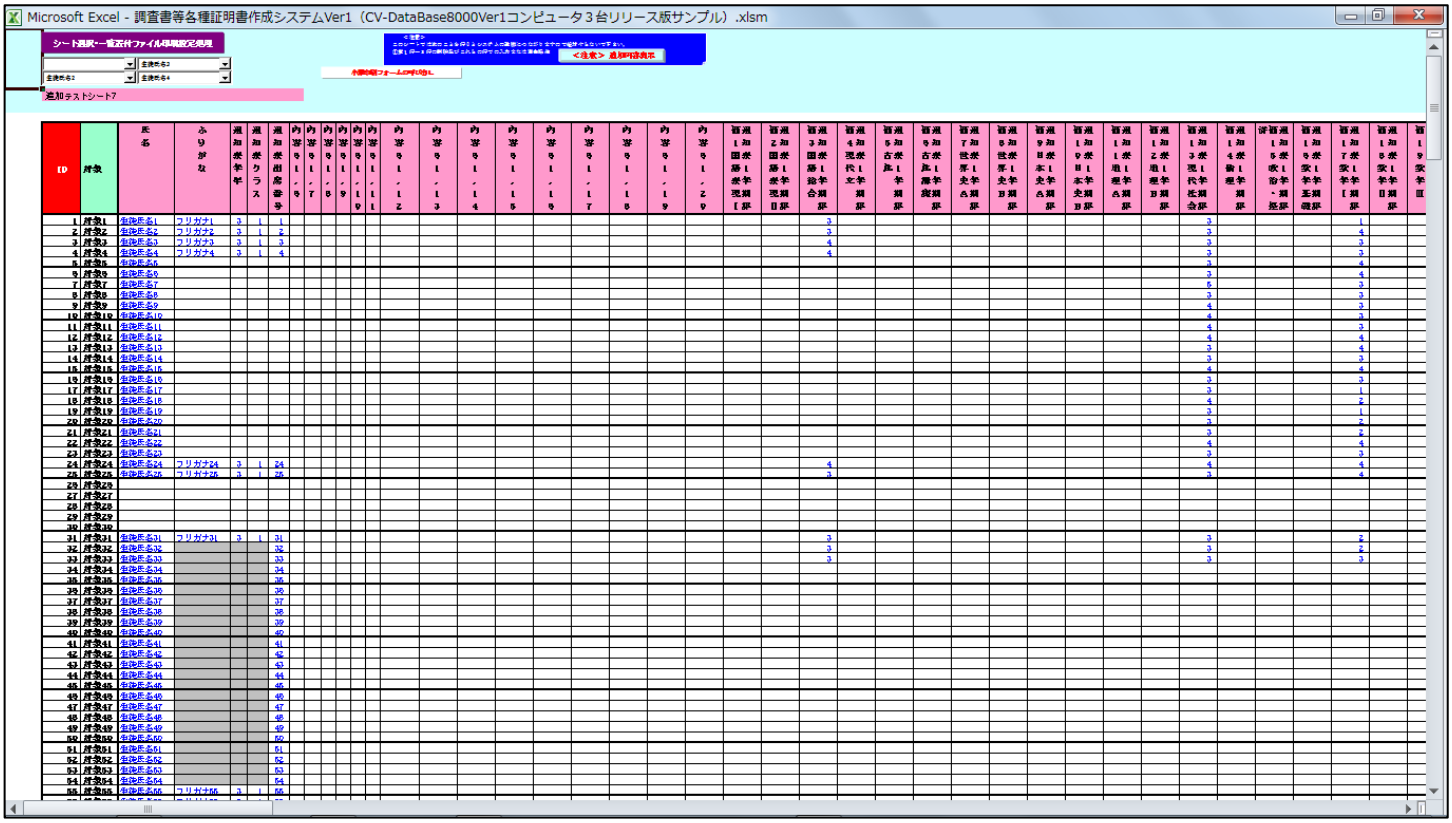


図 F6730

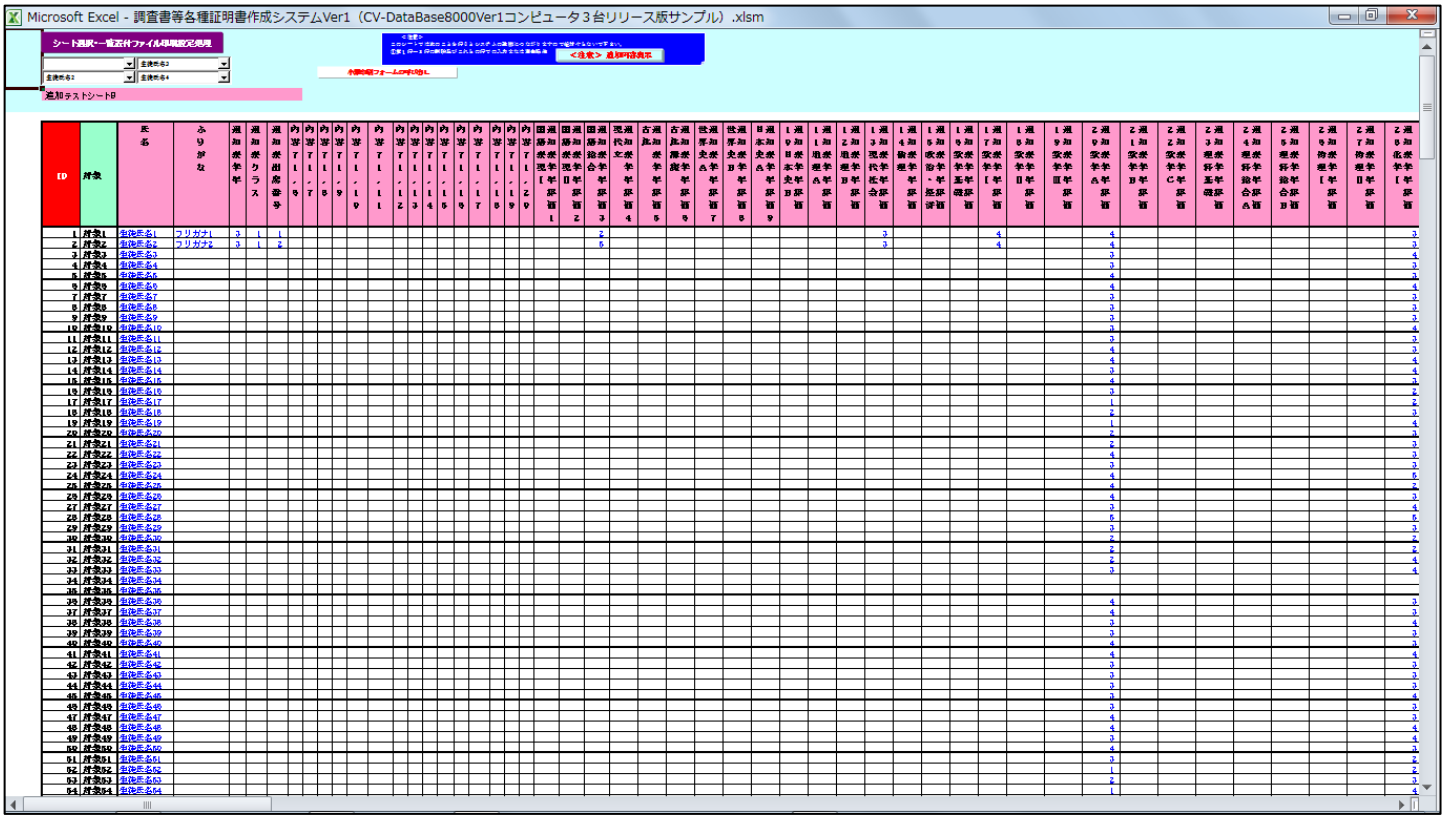


図 F6731

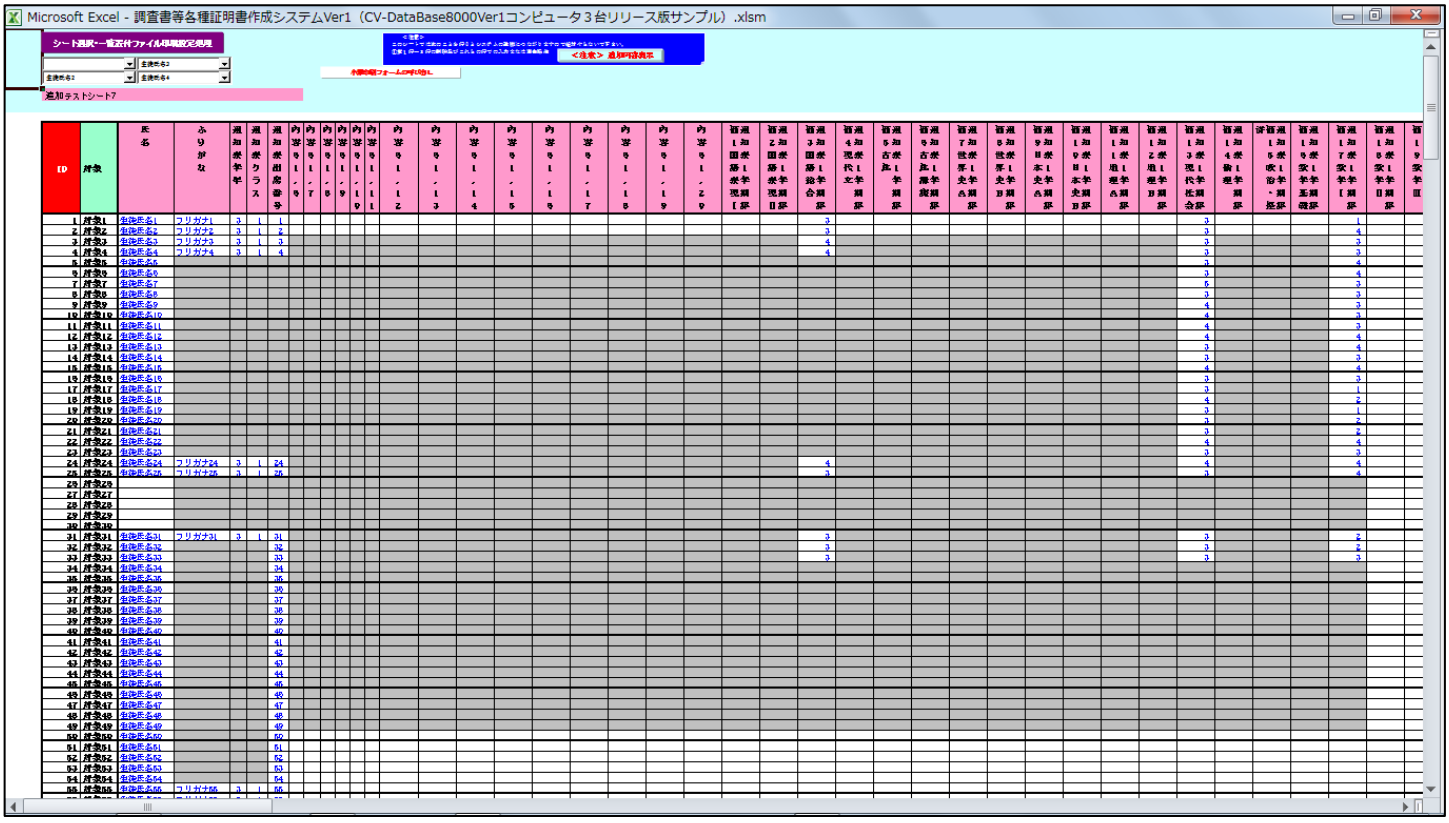
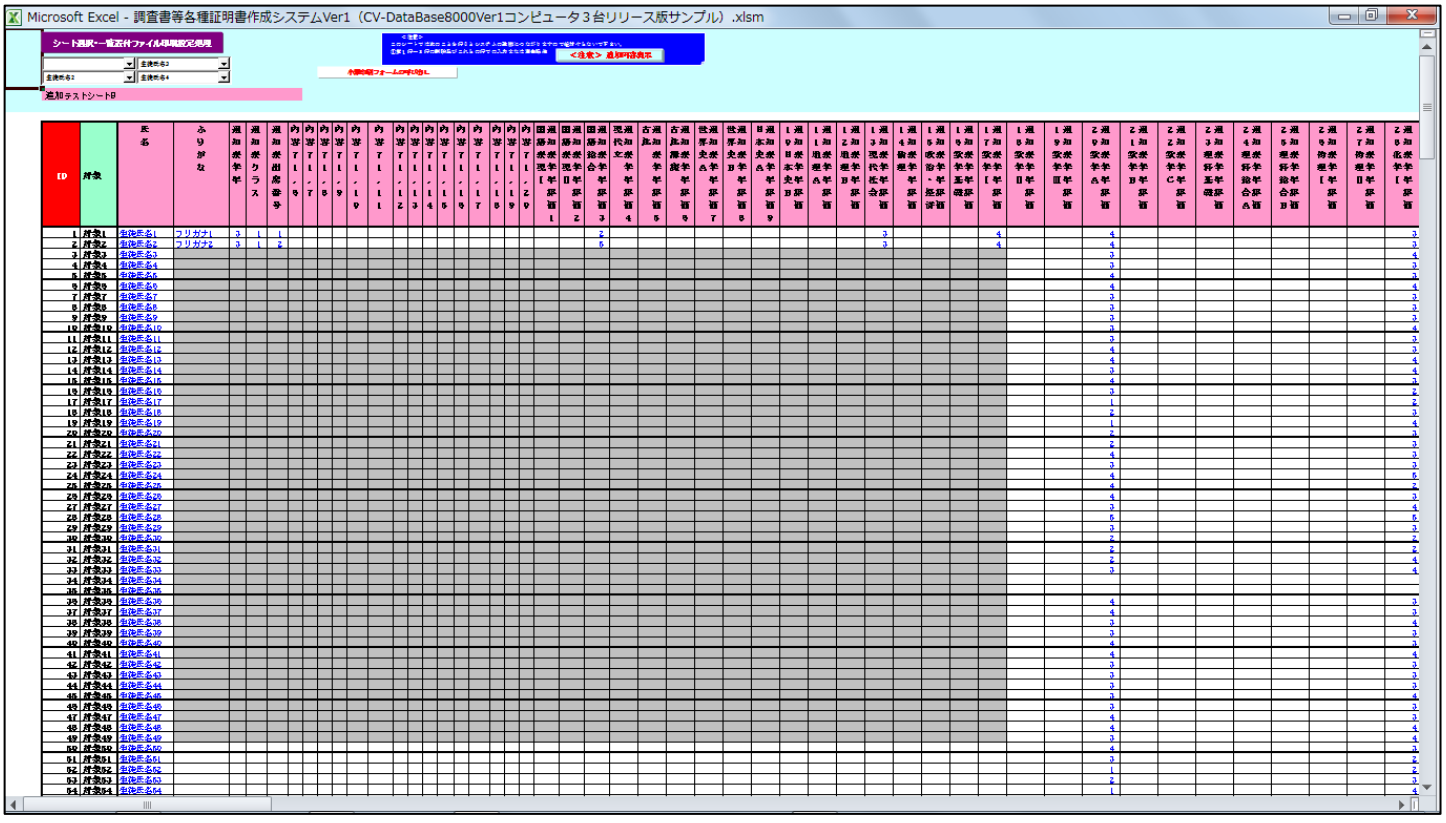


図 F6732



F ユーザーフォーム選択編集シート選択領域空白消去処理上の共通なコマンドボタンの機能

ユーザーフォーム「選択編集シート選択領域空白消去処理」の 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」のそれぞれの画面にである次の図 F6733 ～図 F6737 に共通な　と

　で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6733

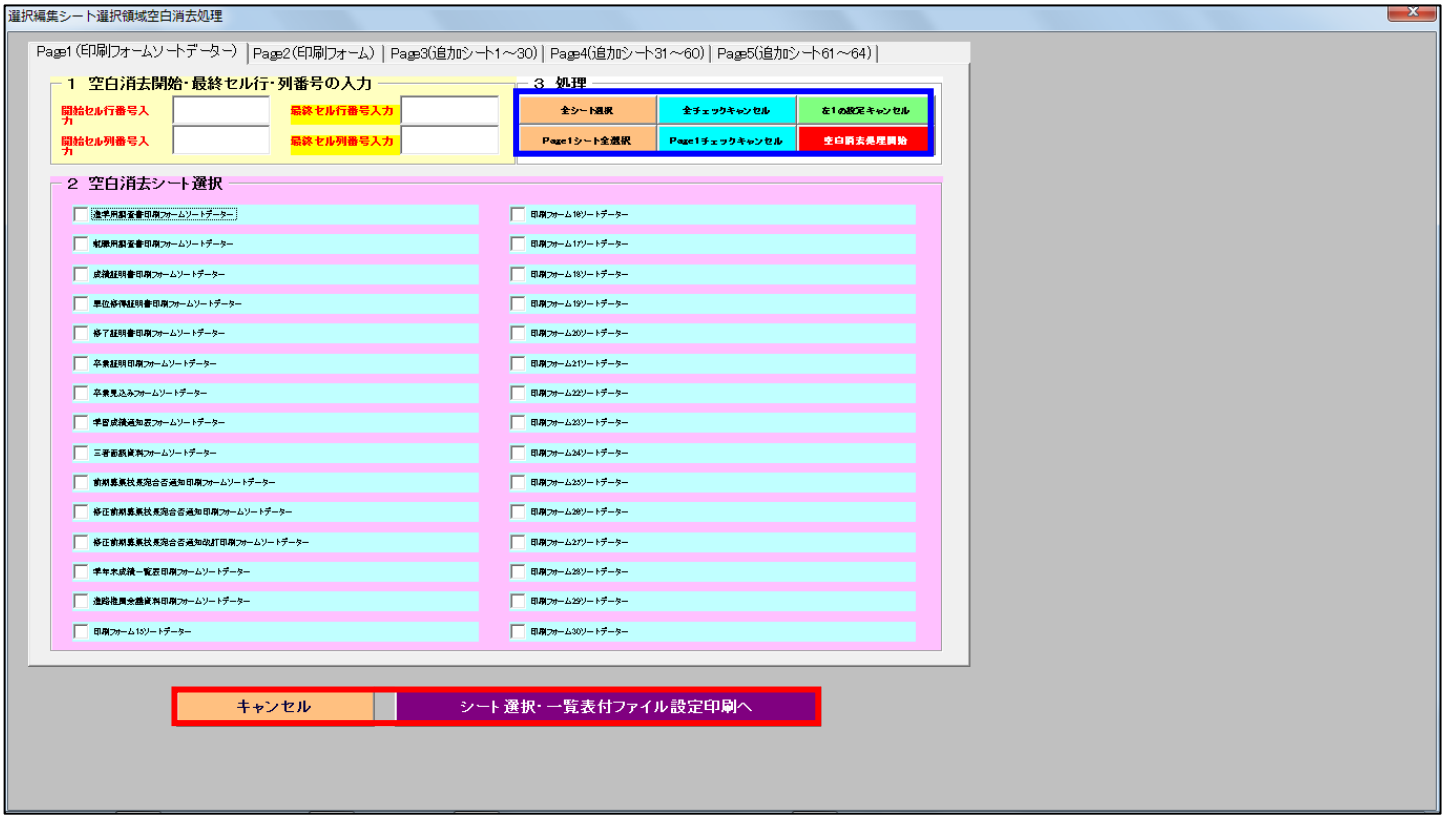


図 F6734

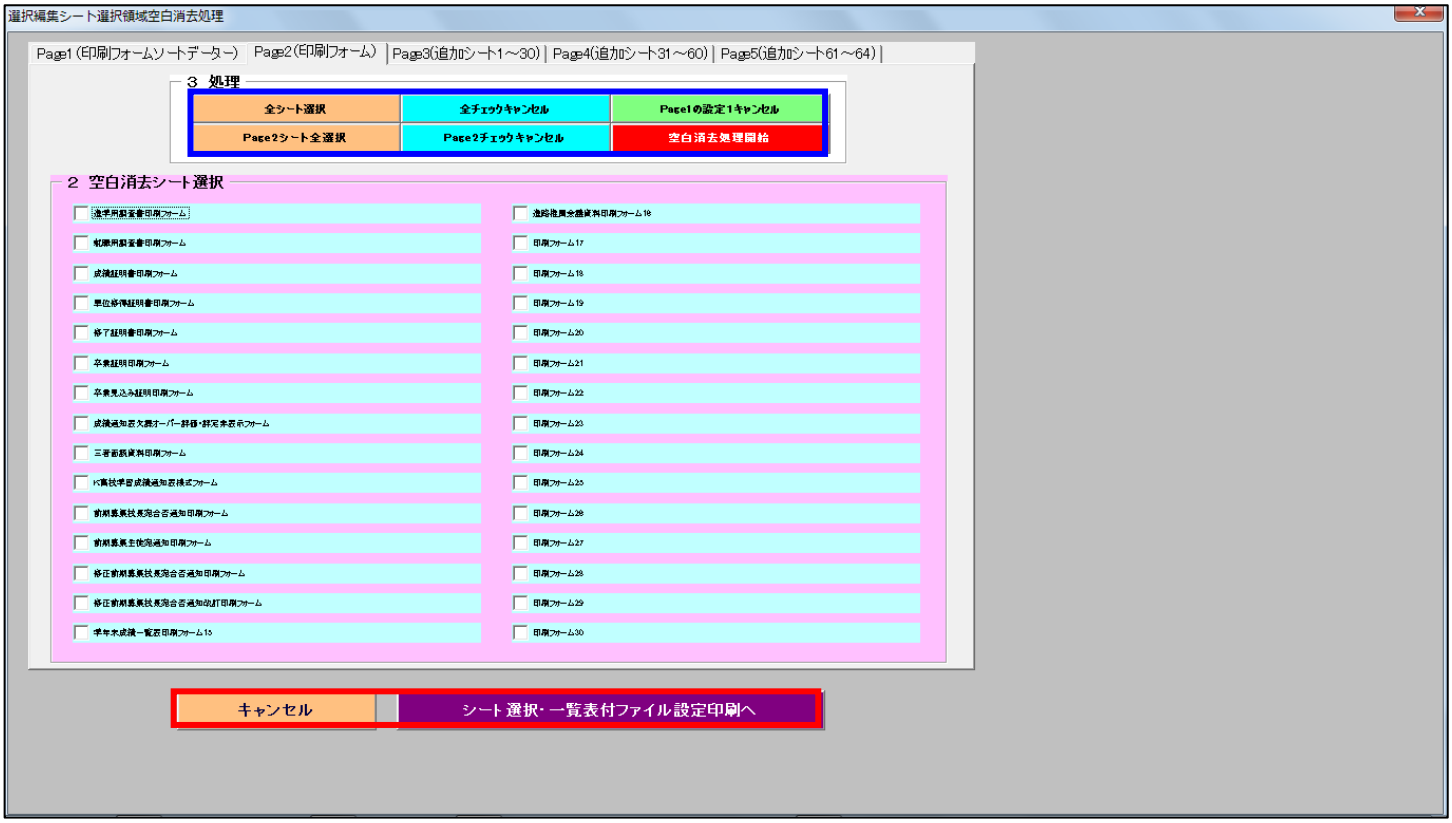


図 F6735

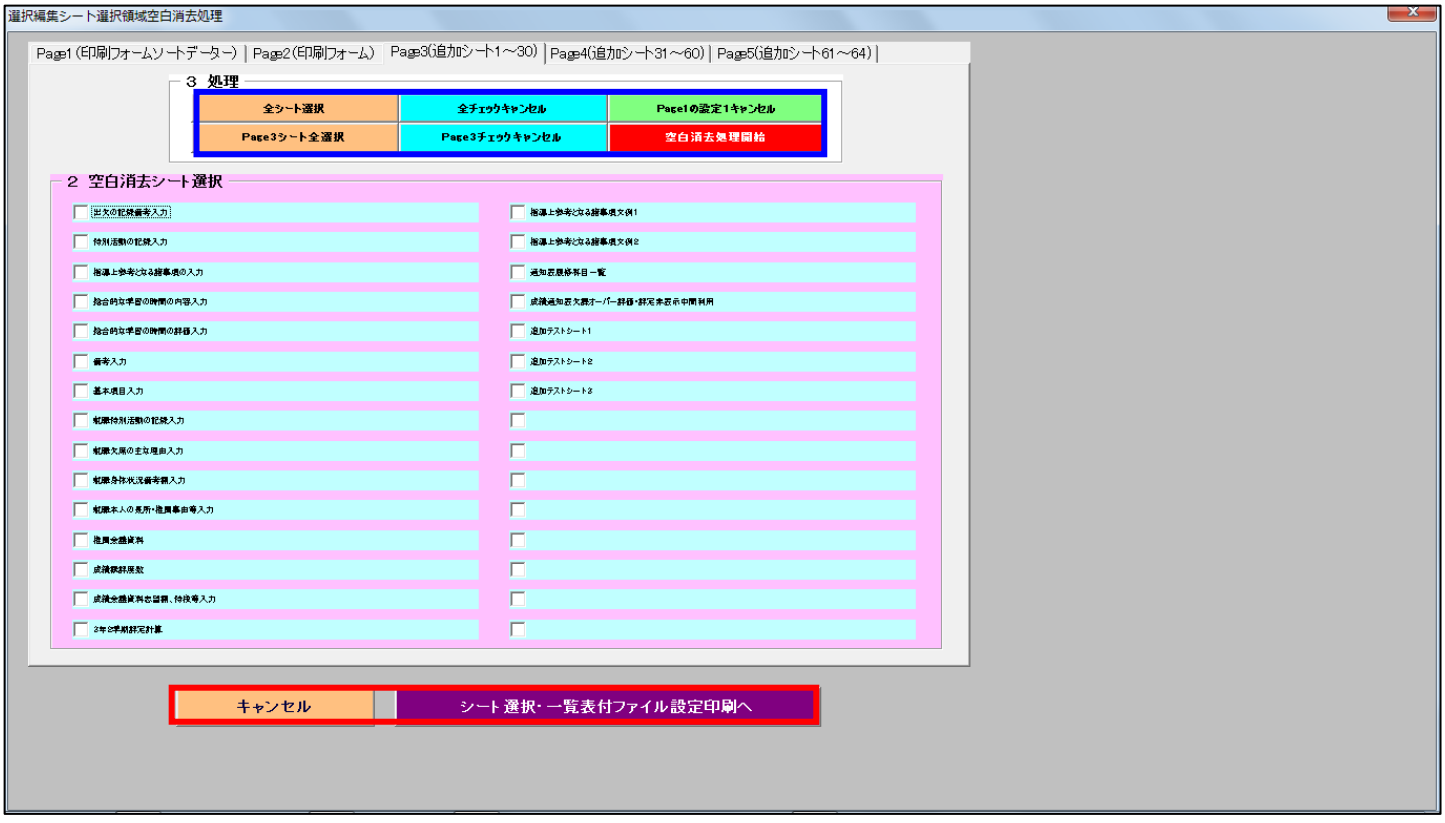


図 F6736

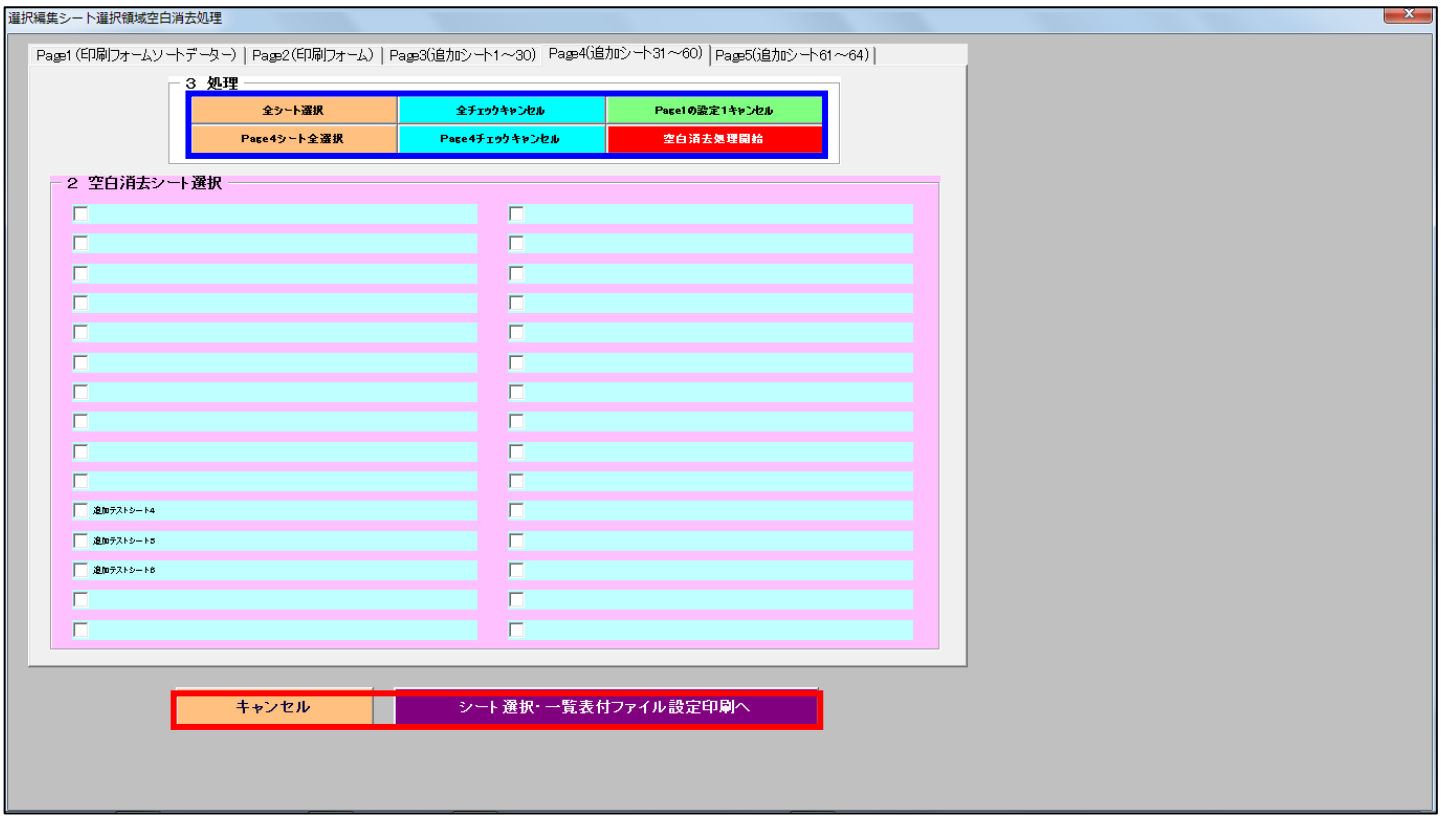
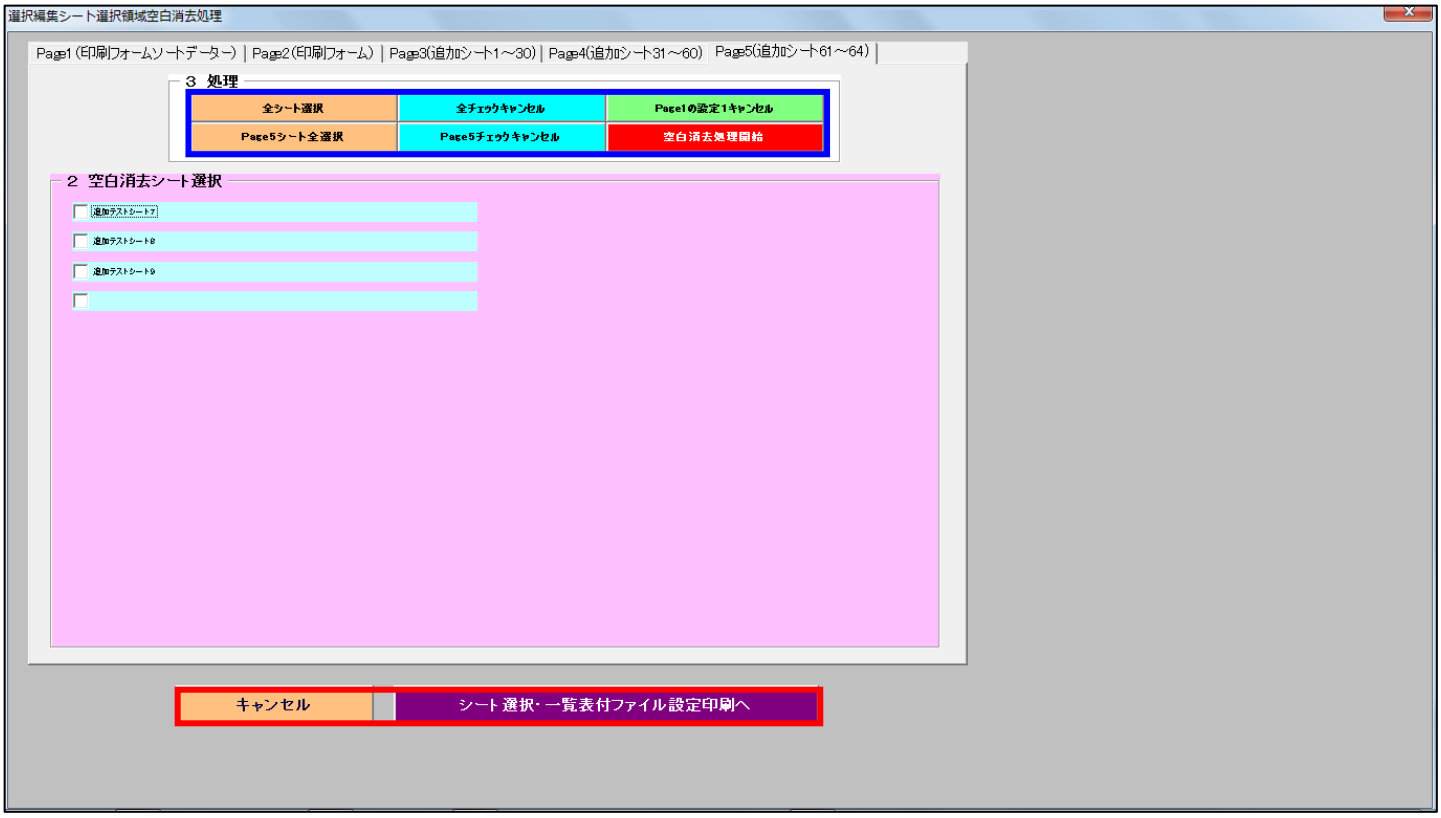


図 F6737

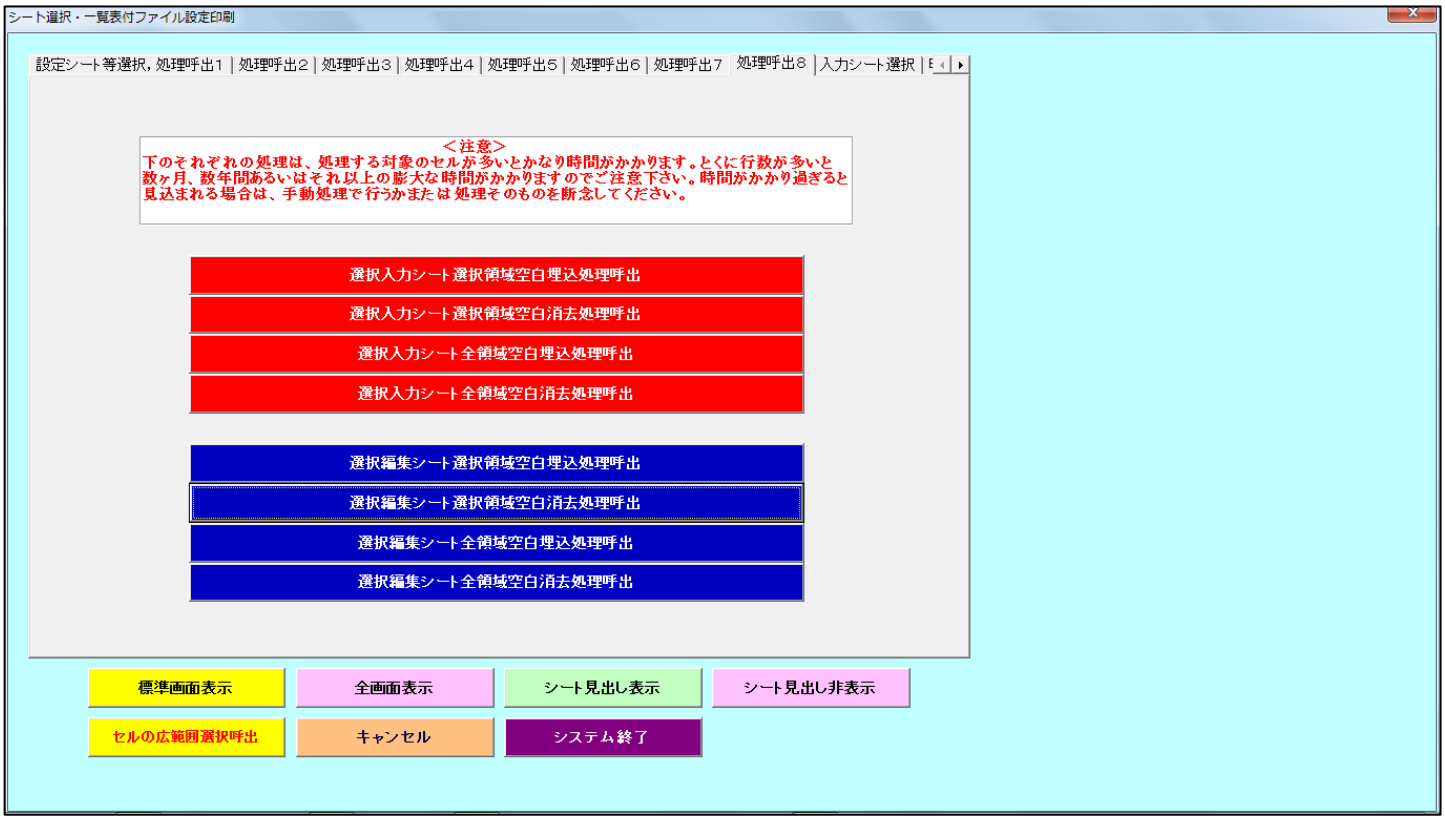


まず　　で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン シート選択･一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6738 の画面が表示されます。

図 F6738



次に　　で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン 全シート選択 をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6739 ～図 F6743 のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

図 F6739

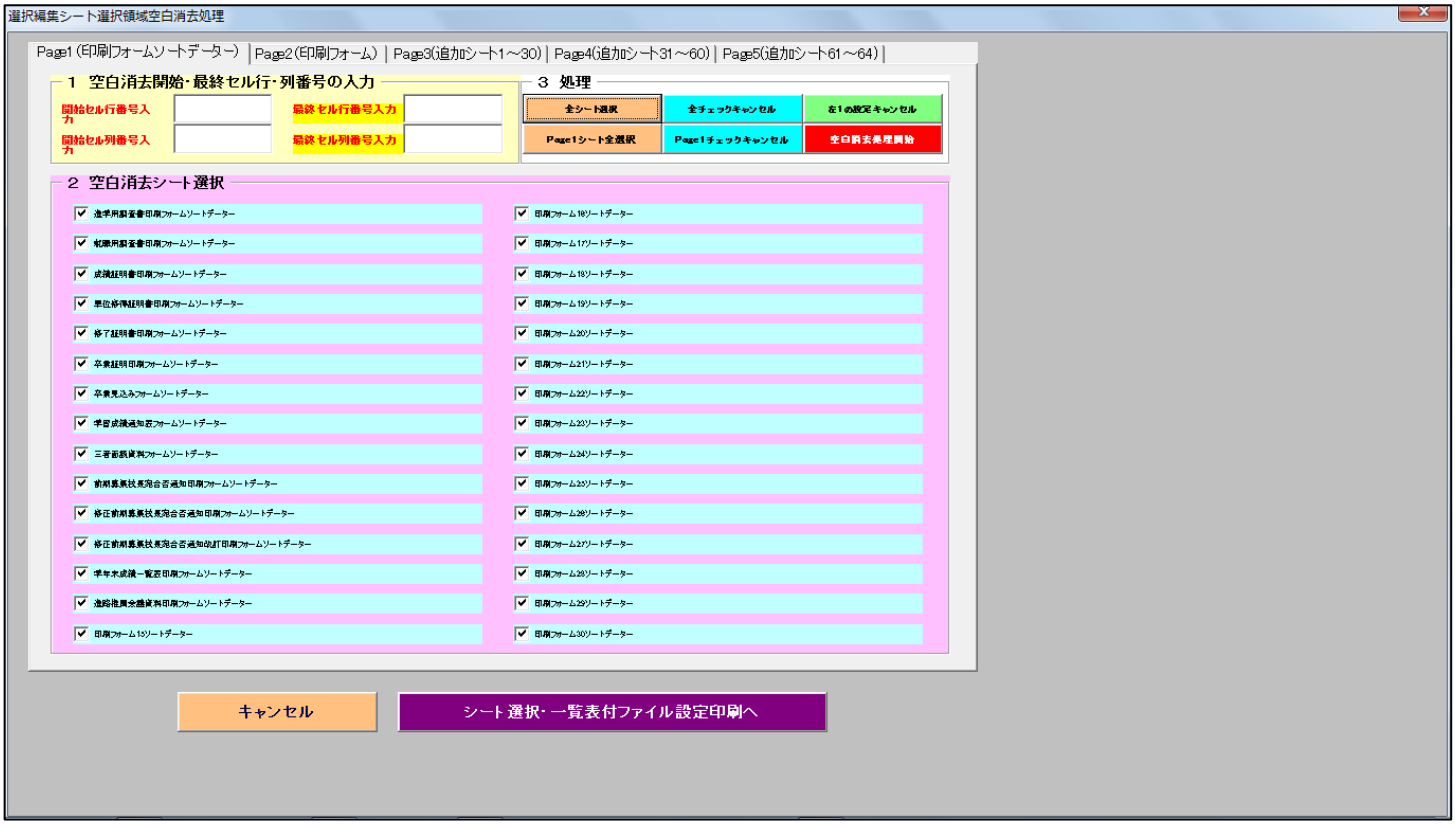


図 F6740

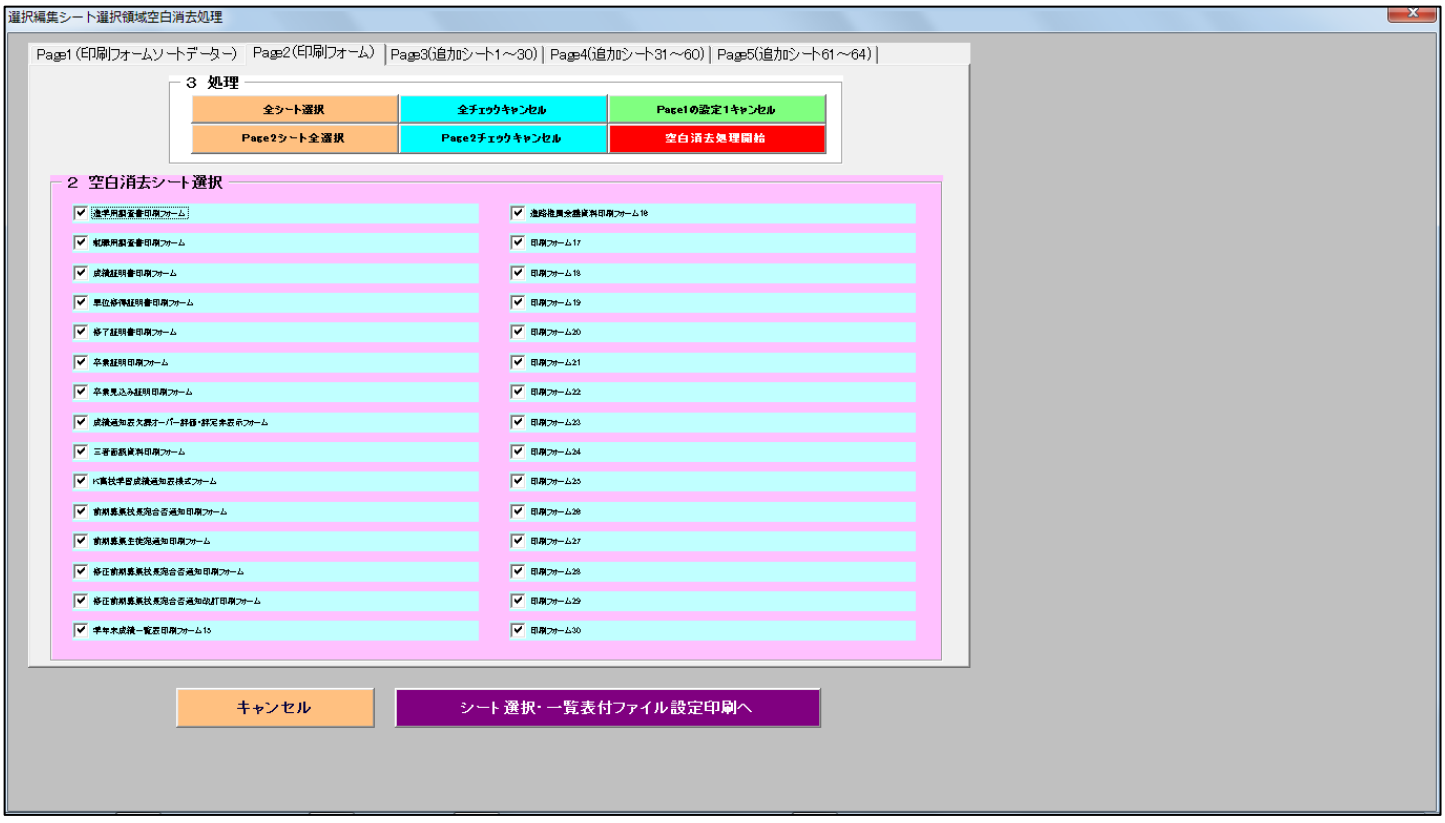


図 F6741

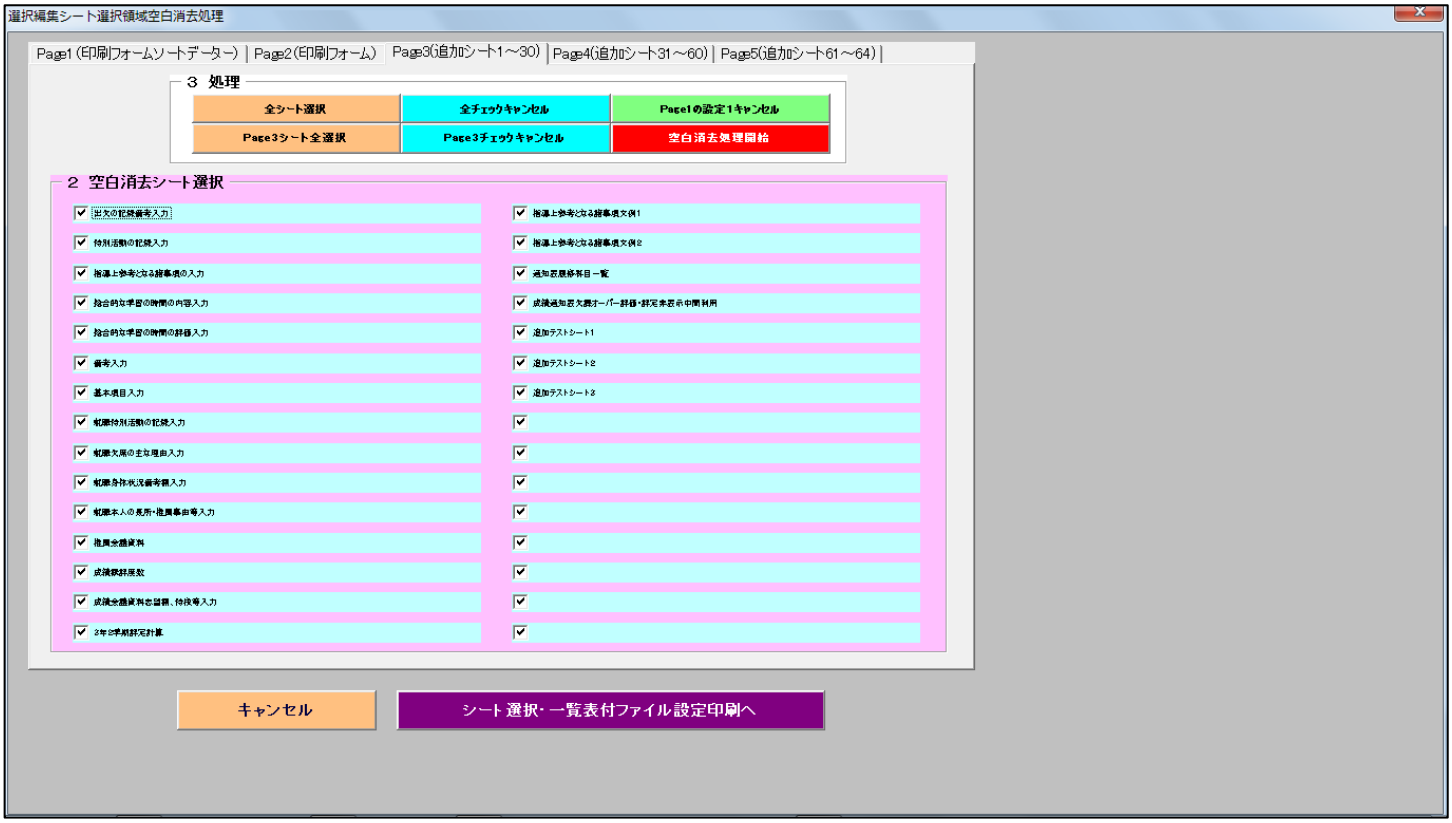


図 F6742

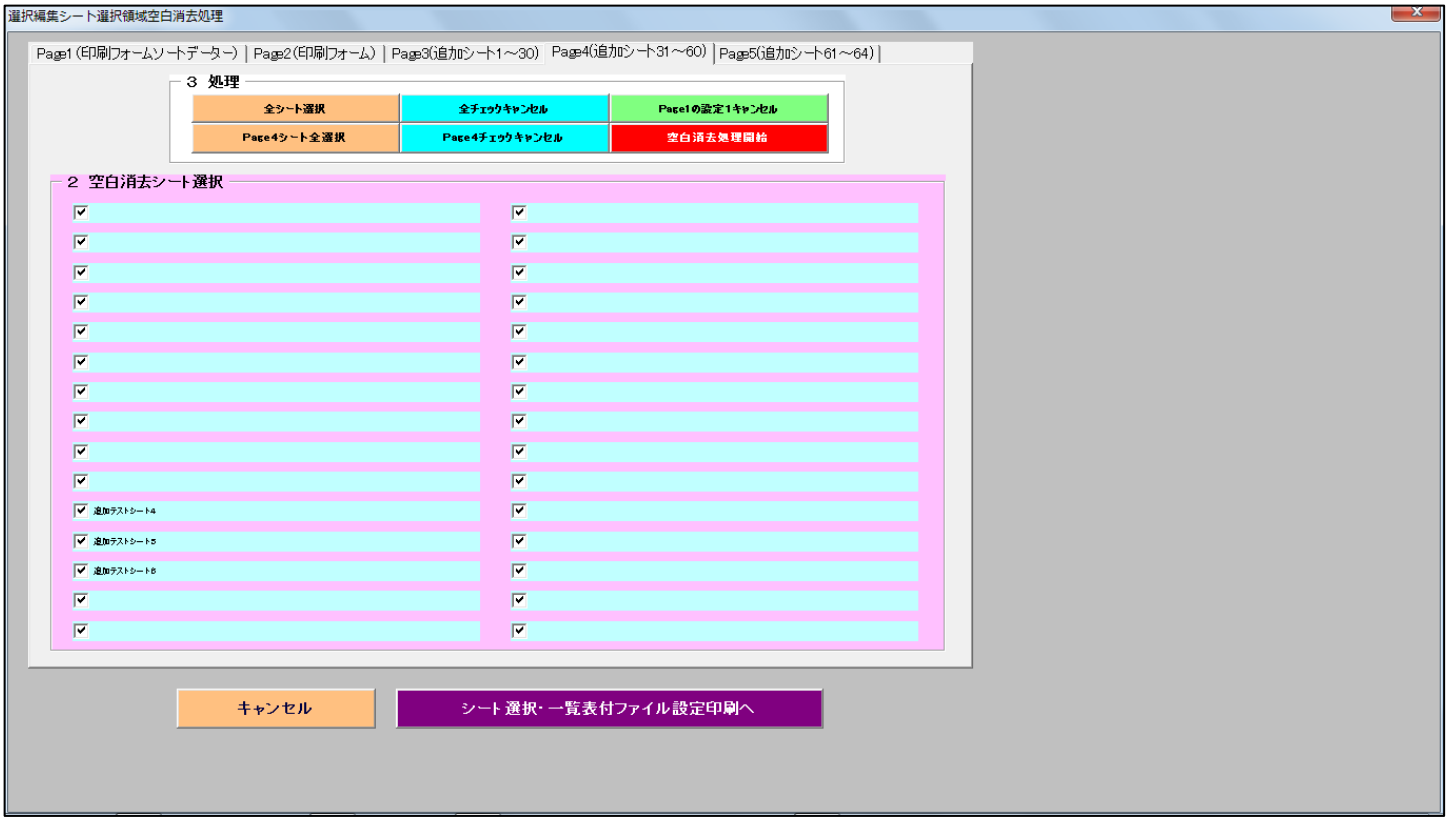
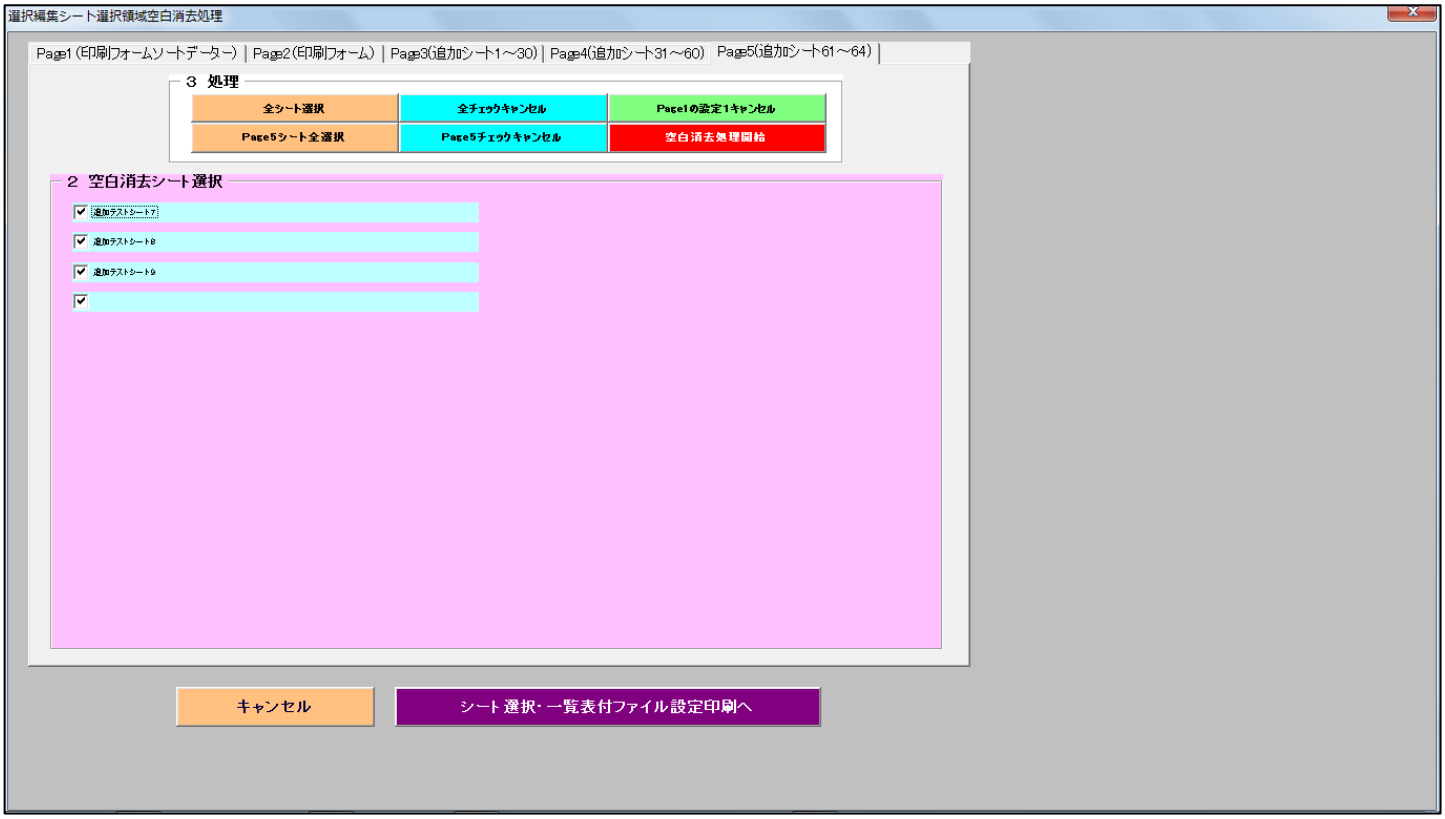


図 F6743



○引き続いて上の図 F6739 ～図 F6743 の状態からコマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、Page5(追加シート 61～64)」の画面である下の図 F6744～図 F6748 ように全てのチェックボックスのチェックがはずれます。

図 F6744

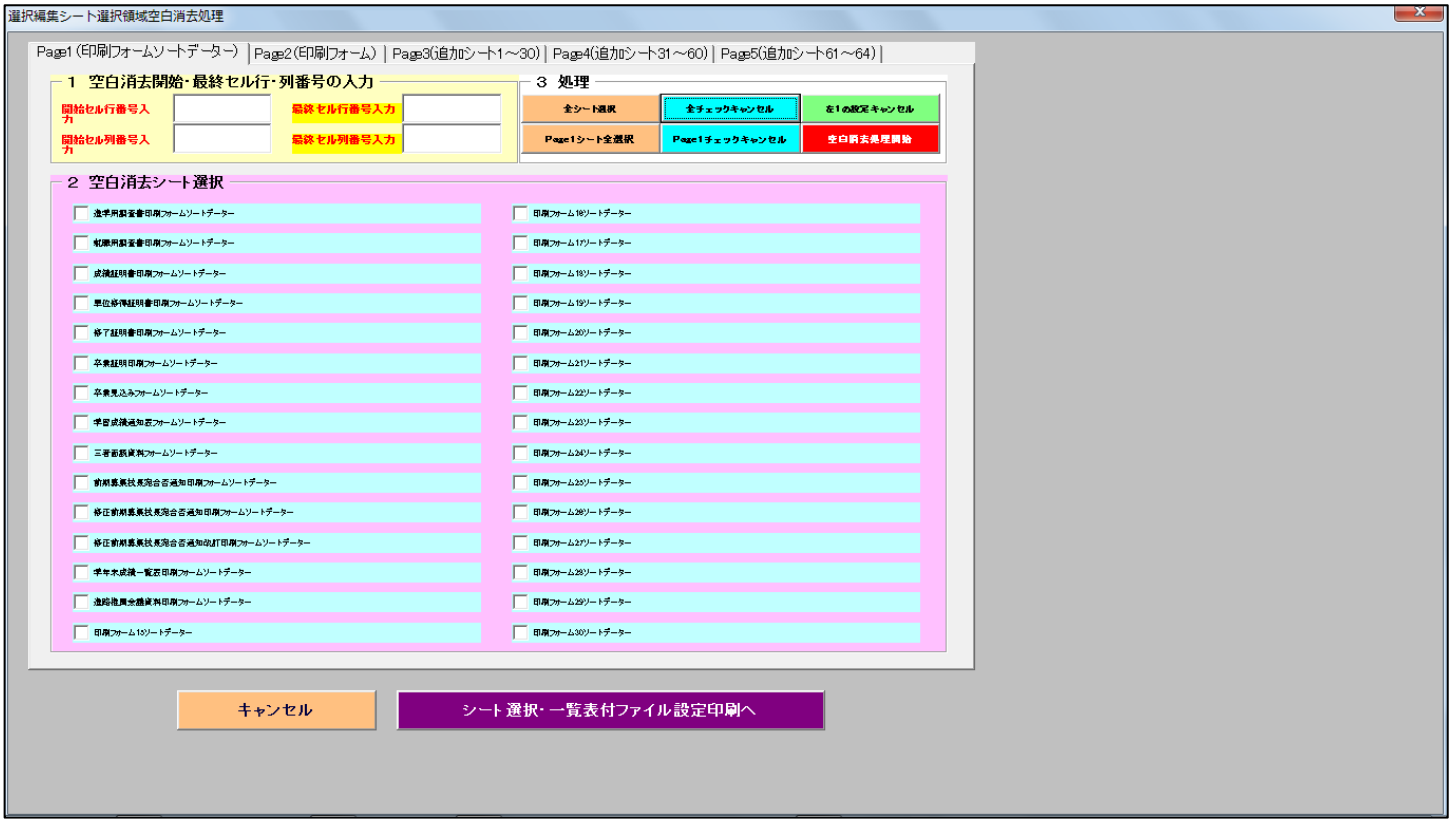


図 F6745

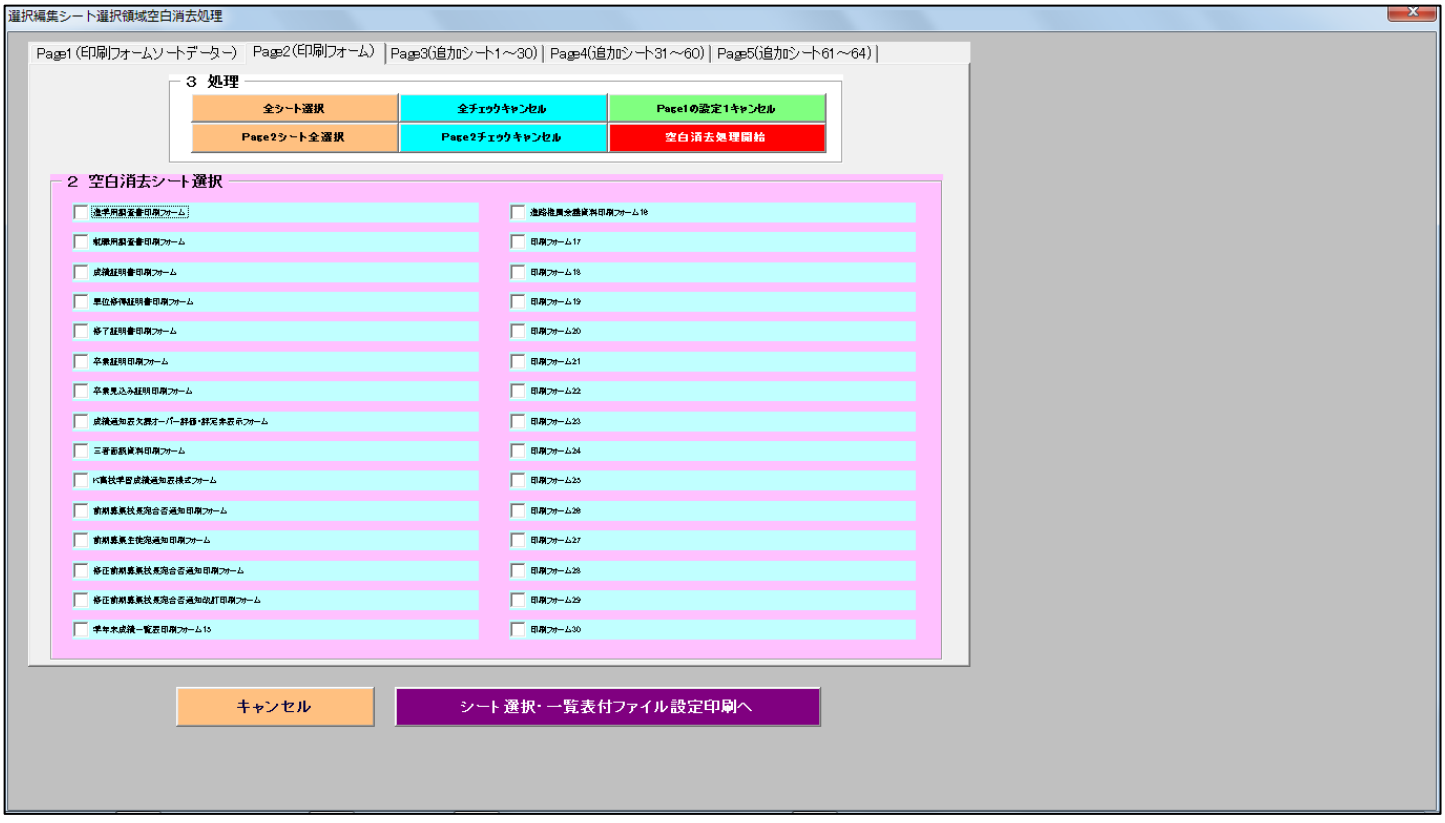


図 F6746

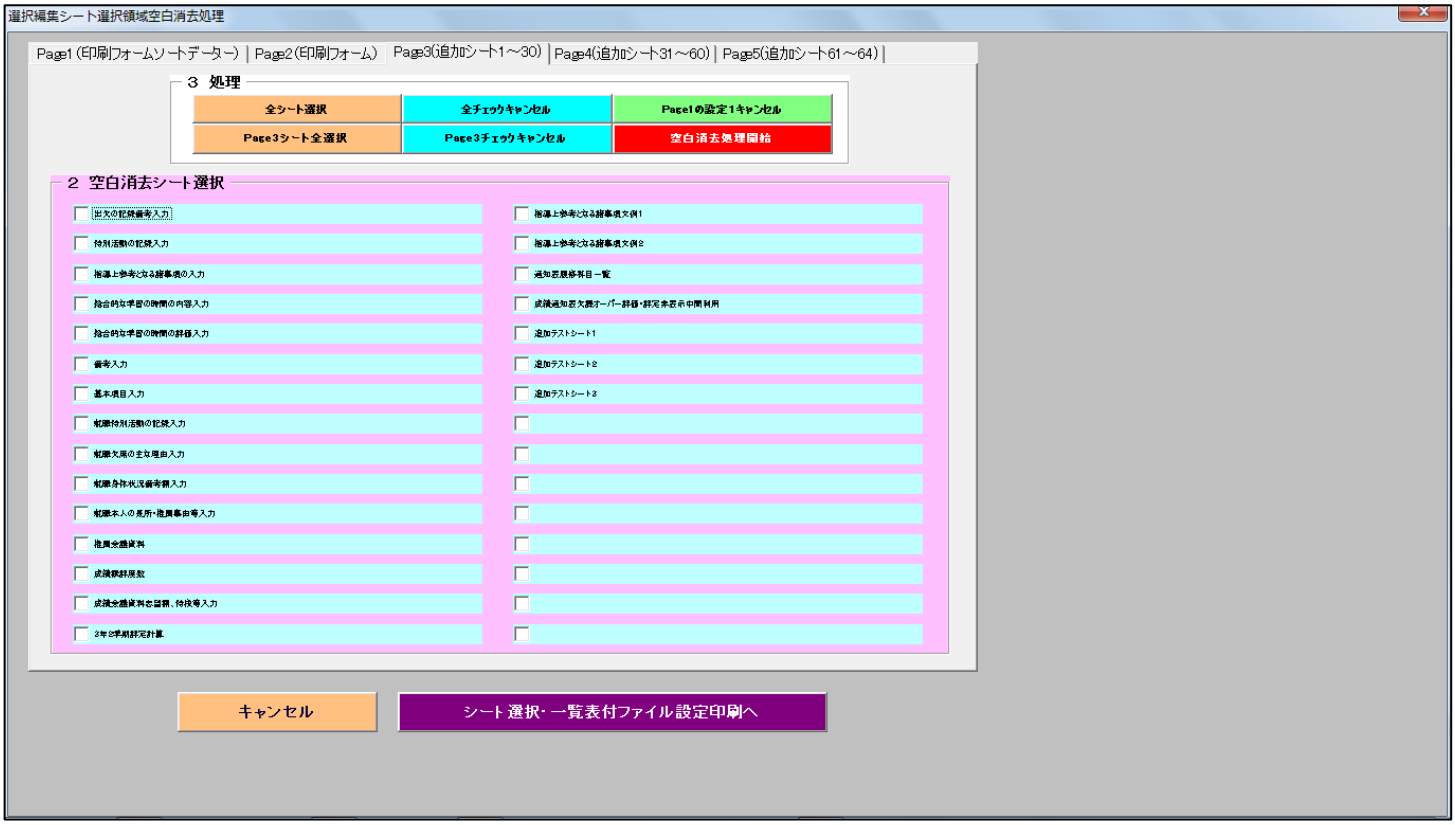


図 F6747

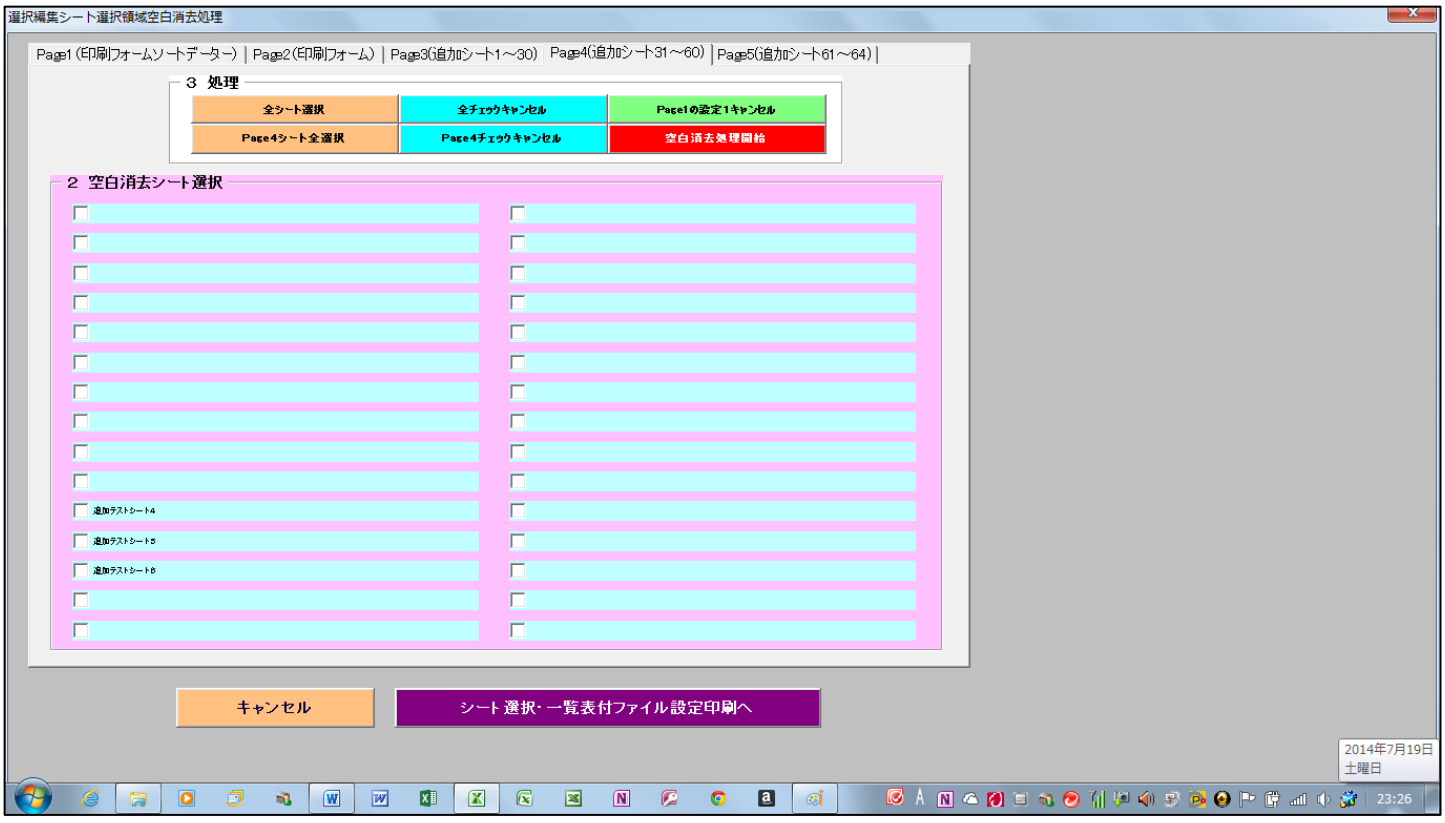
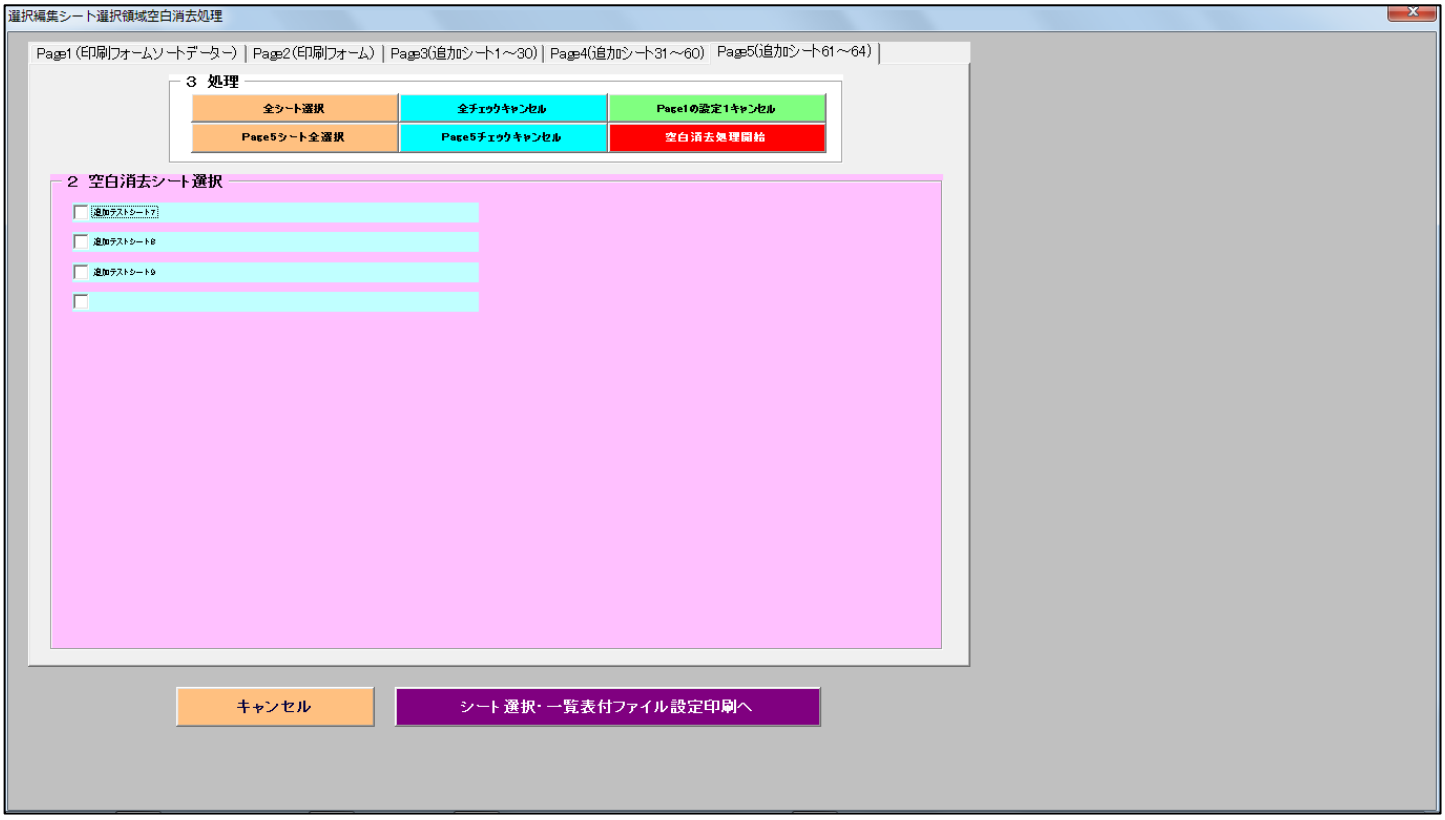


図 F6748



○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

Page1シート全選択をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックが入ります。上の図 F6744～図 F6748の状態でPage1シート全選択をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6749のようにチェックが入りますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれ図 F6750、図 F6751のようになっておりチェックは入りません。タブ「Page2（印刷フォーム)」上のコマンドボタンPage2シート全選択、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン

Page3シート全選択、タブ「Page4(追加シート 31～60)」上のコマンドボタン

Page4シート全選択、タブ「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタン

Page5シート全選択も同様な機能です。

図 F6749

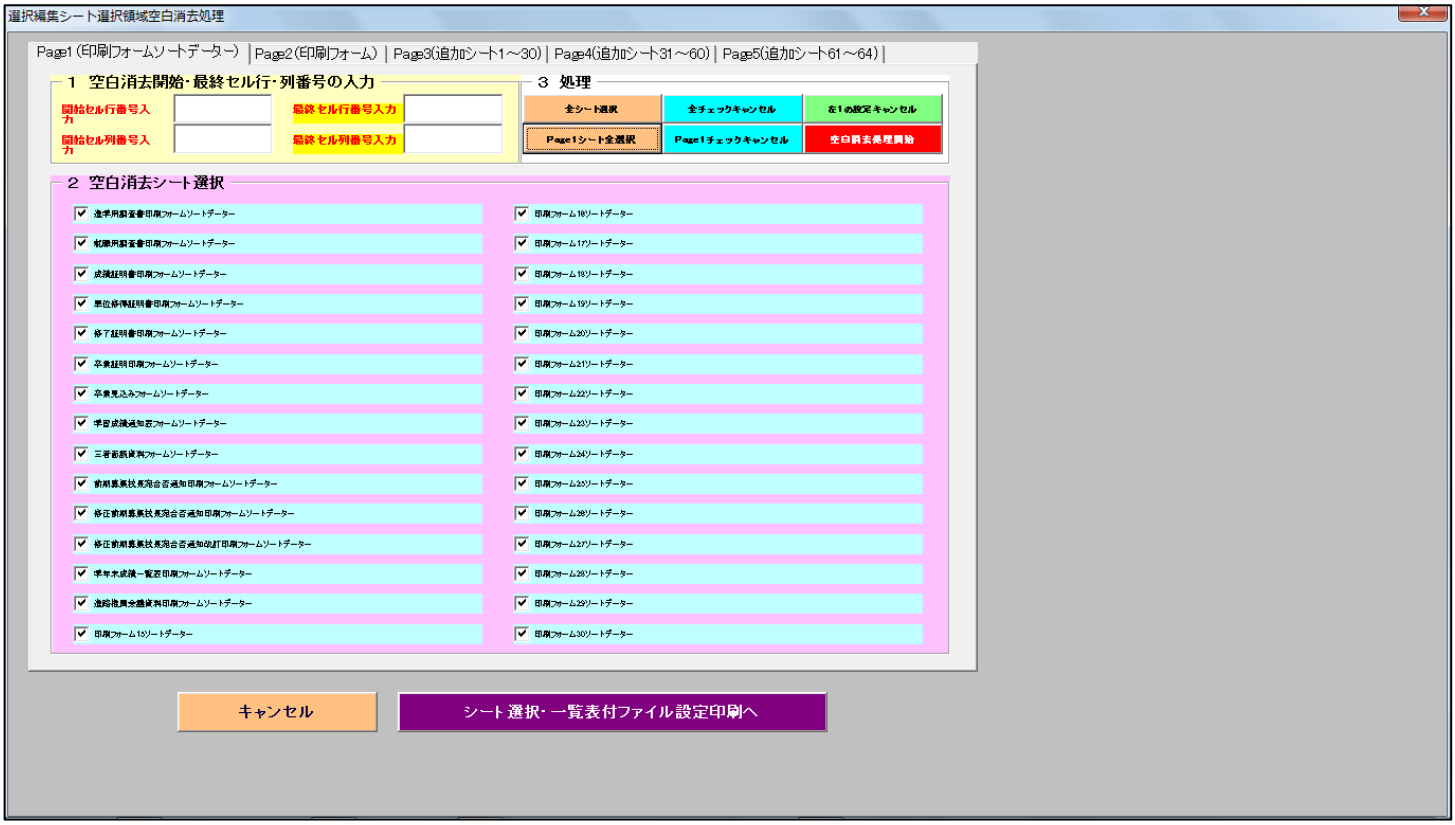


図 F6750

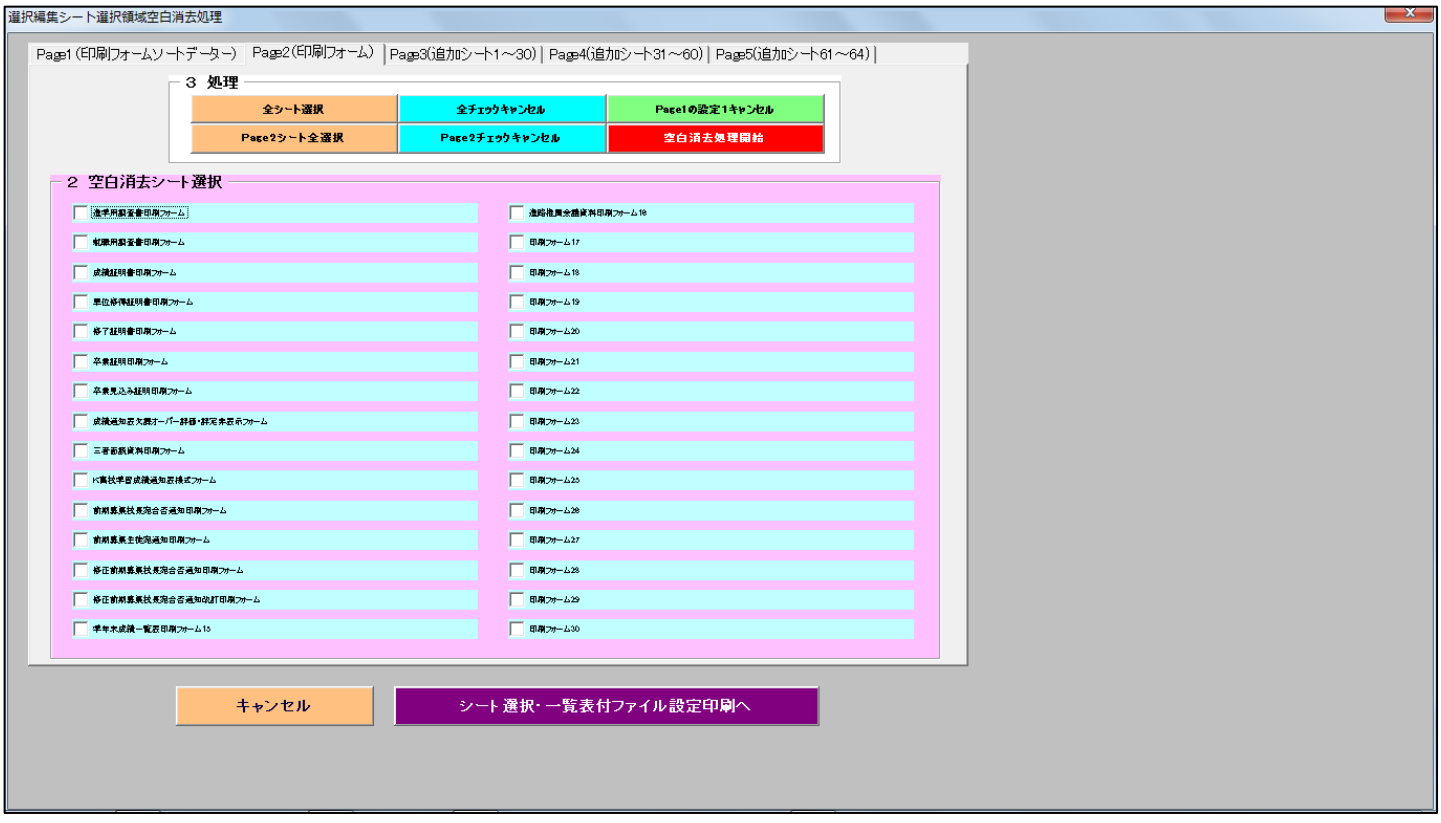
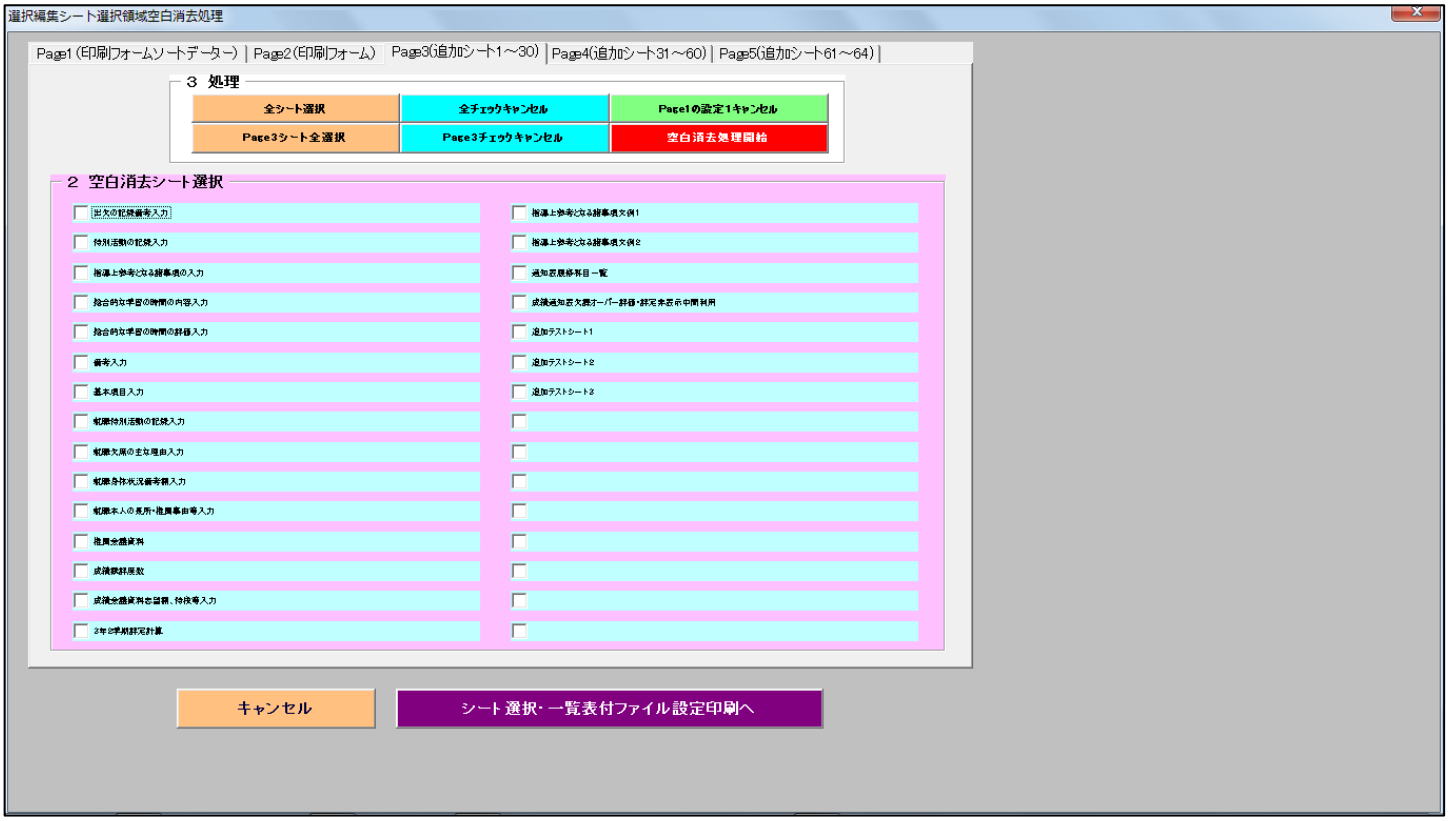


図 F6751



○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン

Page1チェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」内の全てのチェックボックスにチェックがはずれます。上の図 F6739 ～図 F6743 のように全てのチェックボックスにチェックを入れた状態で Page1チェックキャンセル をクリックするとタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」では下の図 F6752 のようにチェックがはずれますが、例えば２つのタブ「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」ではそれぞれその下の図 F6753、図 F6754 のようになっておりチェックははずれません。タブ「Page2（印刷フォーム)」上のコマンドボタン

Page2チェックキャンセル 、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン

Page3チェックキャンセル 、タブ「Page4(追加シート 31～60)」上のコマンドボタン

Page4チェックキャンセル 、タブ「Page5(追加シート 61～64)」上のコマンドボタン

Page5チェックキャンセル も同様な機能です。

図 F6752

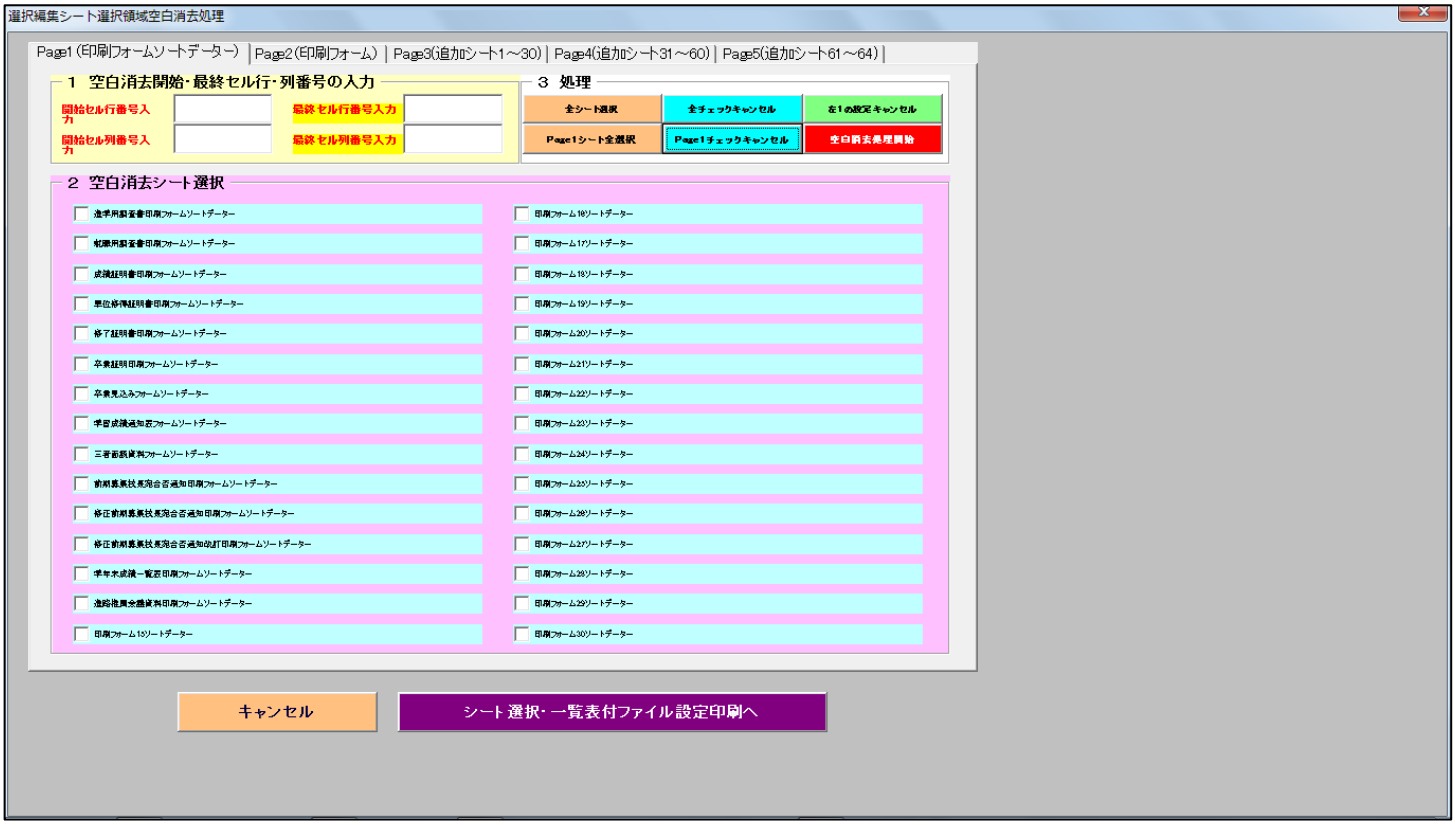


図 F6753

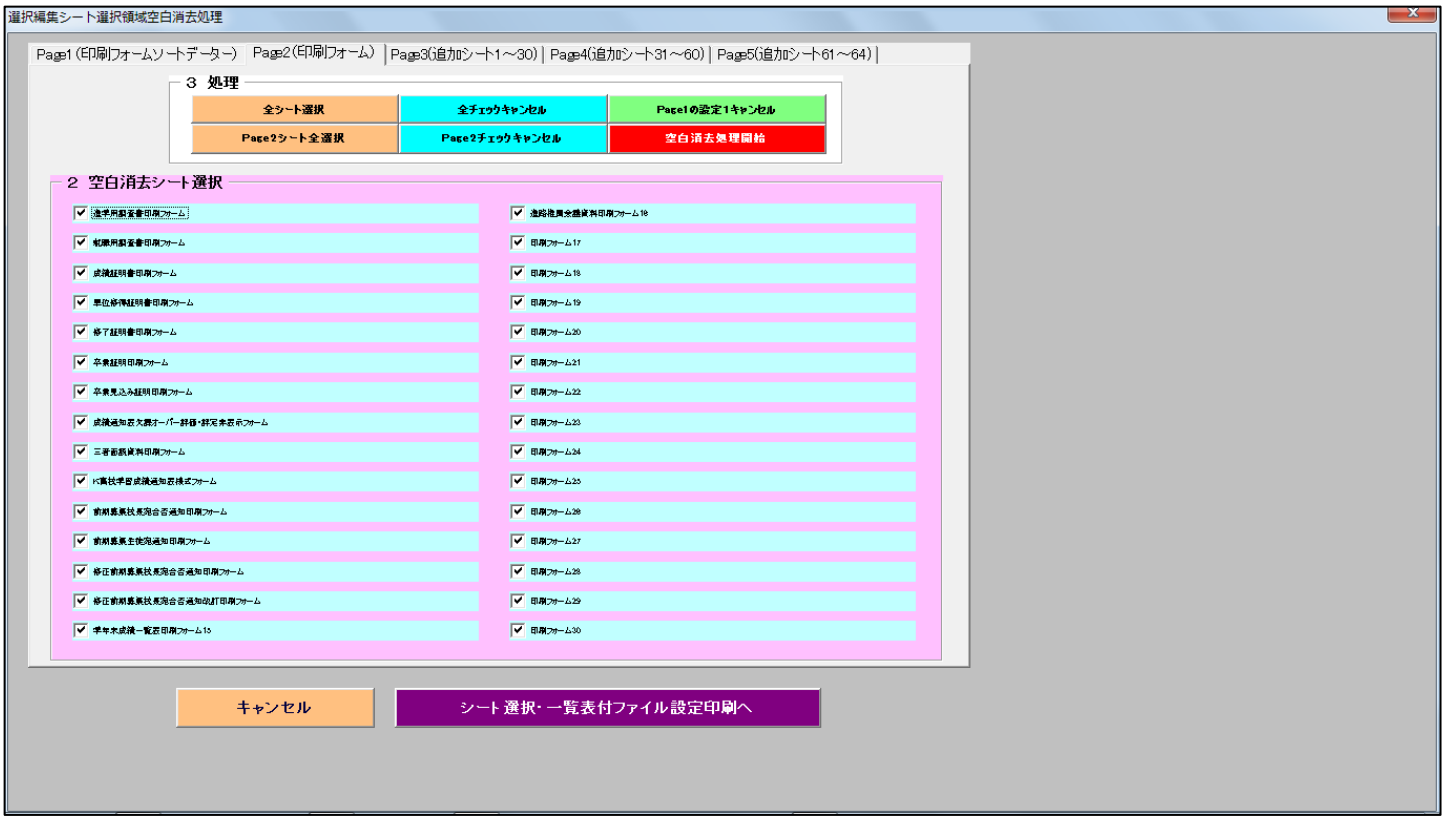
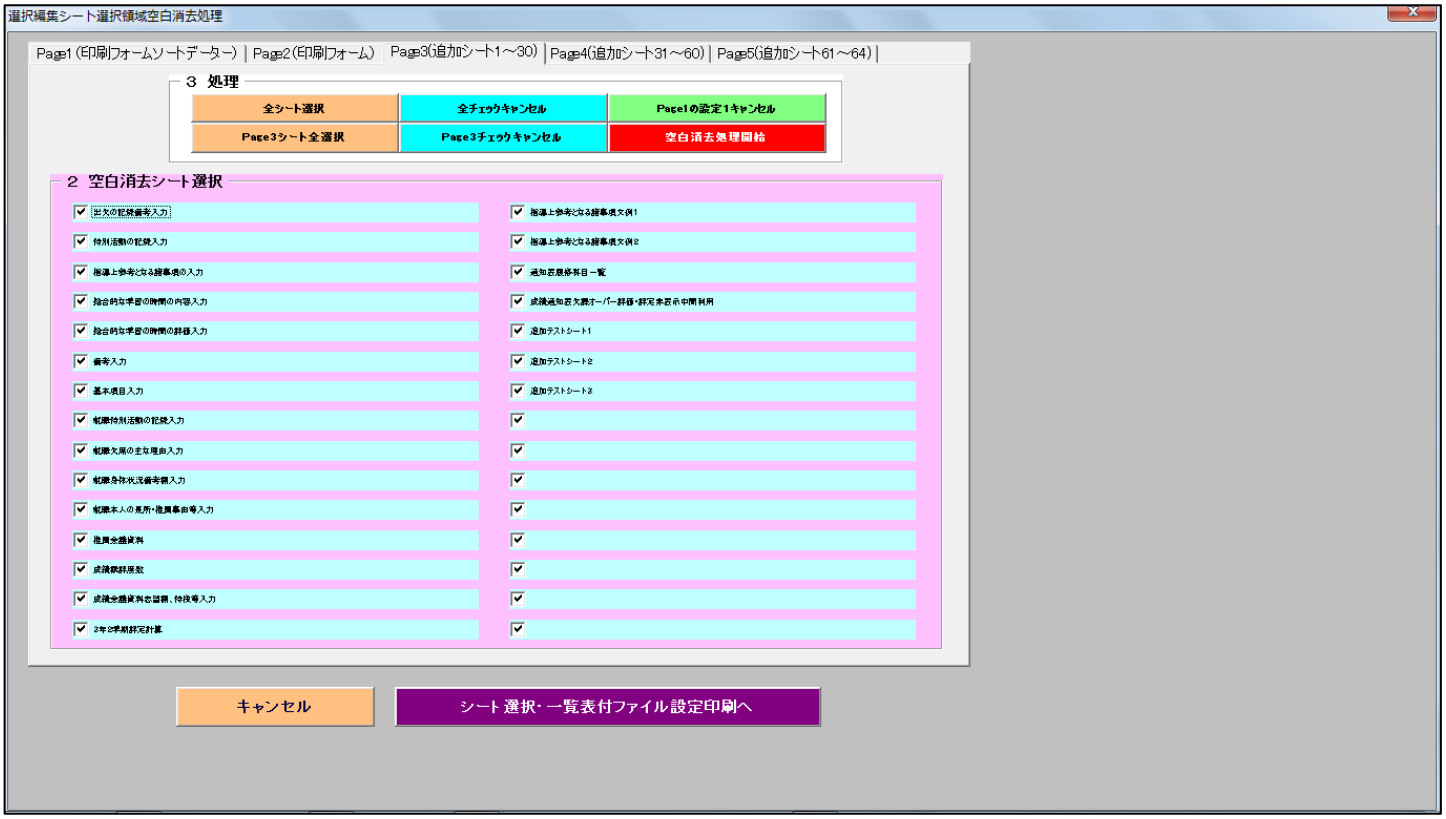
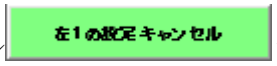
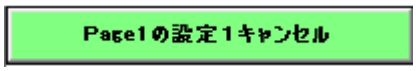


図 F6754

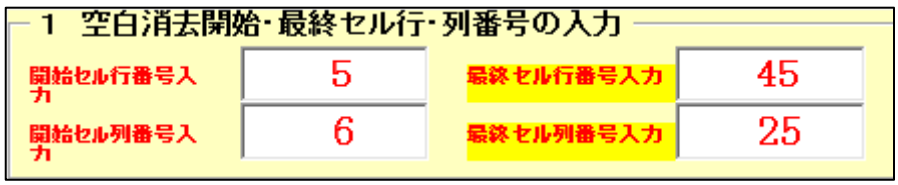


○タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」上のコマンドボタン 

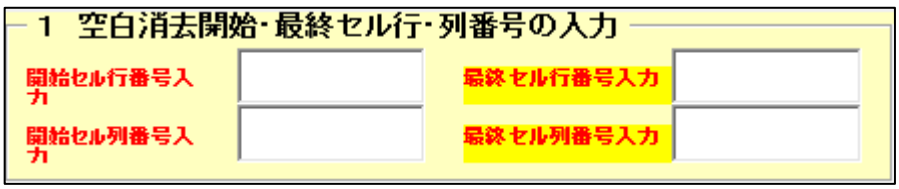
または各タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」に配置してあるコマンドボタン



をクリックするとのタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」の



の部分の入力値がクリアーされ、



となります。

○5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」に配置してあるどれか 1 つのコマンドボタン

をクリックするとユーザーフォーム「選択編集シート選択領域空白消去処理」の 5 個のタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」、 「Page2（印刷フォーム)」、「Page3(追

加シート 1～30)」、「Page4(追加シート 31～60)」、「Page5(追加シート 61～64)」でチェックボックスにチェックが入れられ選択されているすべての「編集シート」である「印刷フォーム」シート、「印刷フォームソートデーター」シート、「追加シート」の 3 種類のシート 上でタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」の部分に入力された形で「選択編集シート選択領域空白消去処理」が実行されます。

例えば、下の図 F6755 のようにタブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」で空白埋込開始セル行番号・空白埋込最終セル行番号および空白埋込開始セル列番号・空白埋込最終セル列番号を入力しチェックボックスにチェックを入れ、その下の図 F6756 のようにタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れて更にその下の図 F6757 のようにタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れて、タブ「Page3(追加シート 1～30)」上のコマンドボタン 空白消去処理開始 をクリックすると「選択編集シート選択領域空白消去処理」が開始され、途中 図 F6758 のユーザーフォーム表示され更に図 F6759 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート選択領域空白消去処理」が完了します。この「選択編集シート選択領域空白消去処理」により、タブ「Page1（印刷フォームソートデーター)」でチェックを入れたシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」およびタブ「Page2（印刷フォーム)」でチェックを入れたシート「印刷フォーム 17」、更にタブ「Page3(追加シート 1～30)」でチェックを入れた追加シート「追加テストシート３」の「選択編集シート選択領域空白消去処理」前の状況がそれぞれ図 F6760、図 F6761、図 F6762 のようになっていた場合、「選択編集シート選択領域空白消去処理」後の状況は F6763、図 F6764、図 F6765 のようになます。なお、図 F6760～図 F765 は見易くするために、表示倍率 50%にして表示したものです。

図 F6755

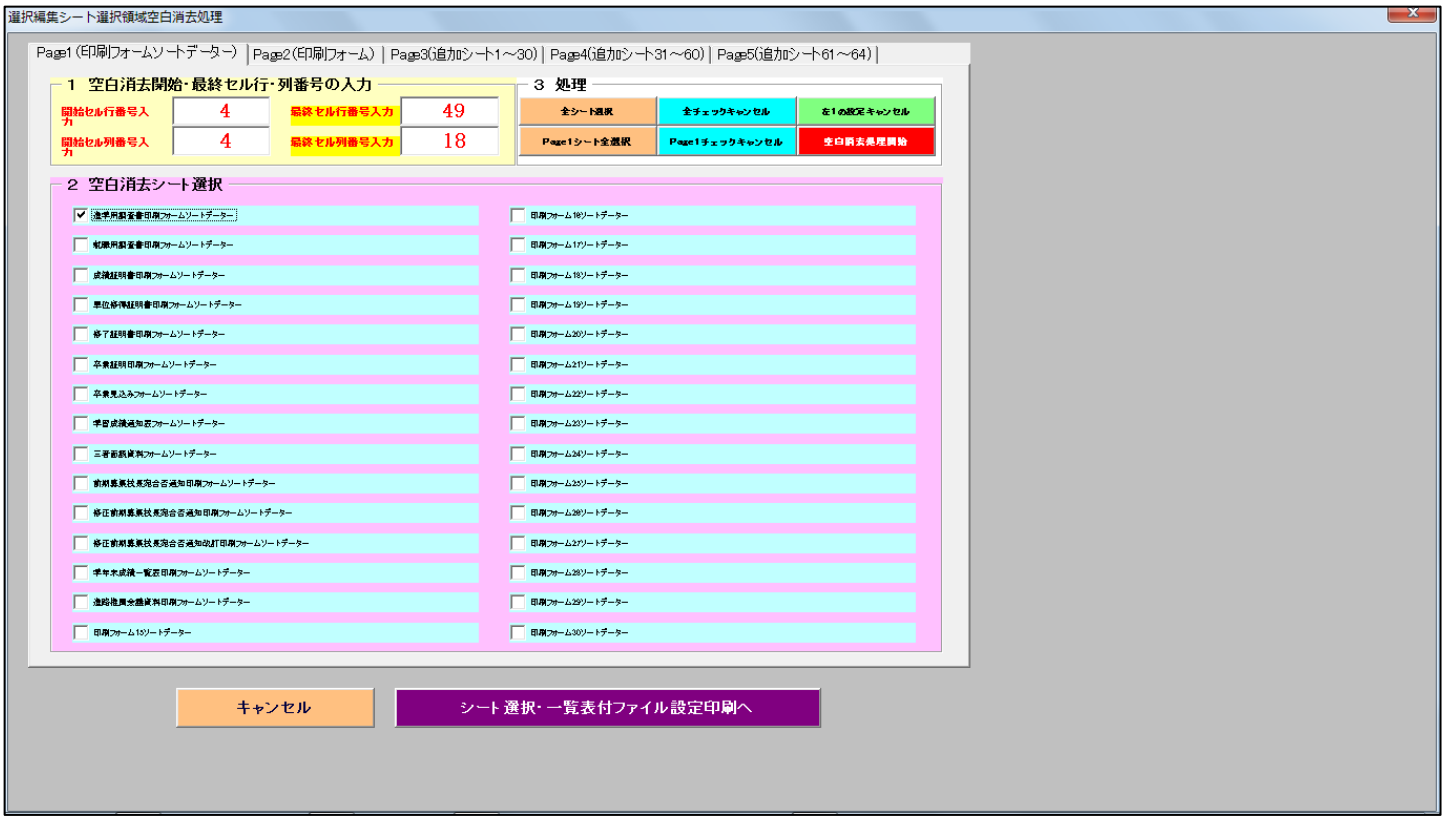


図 F6756

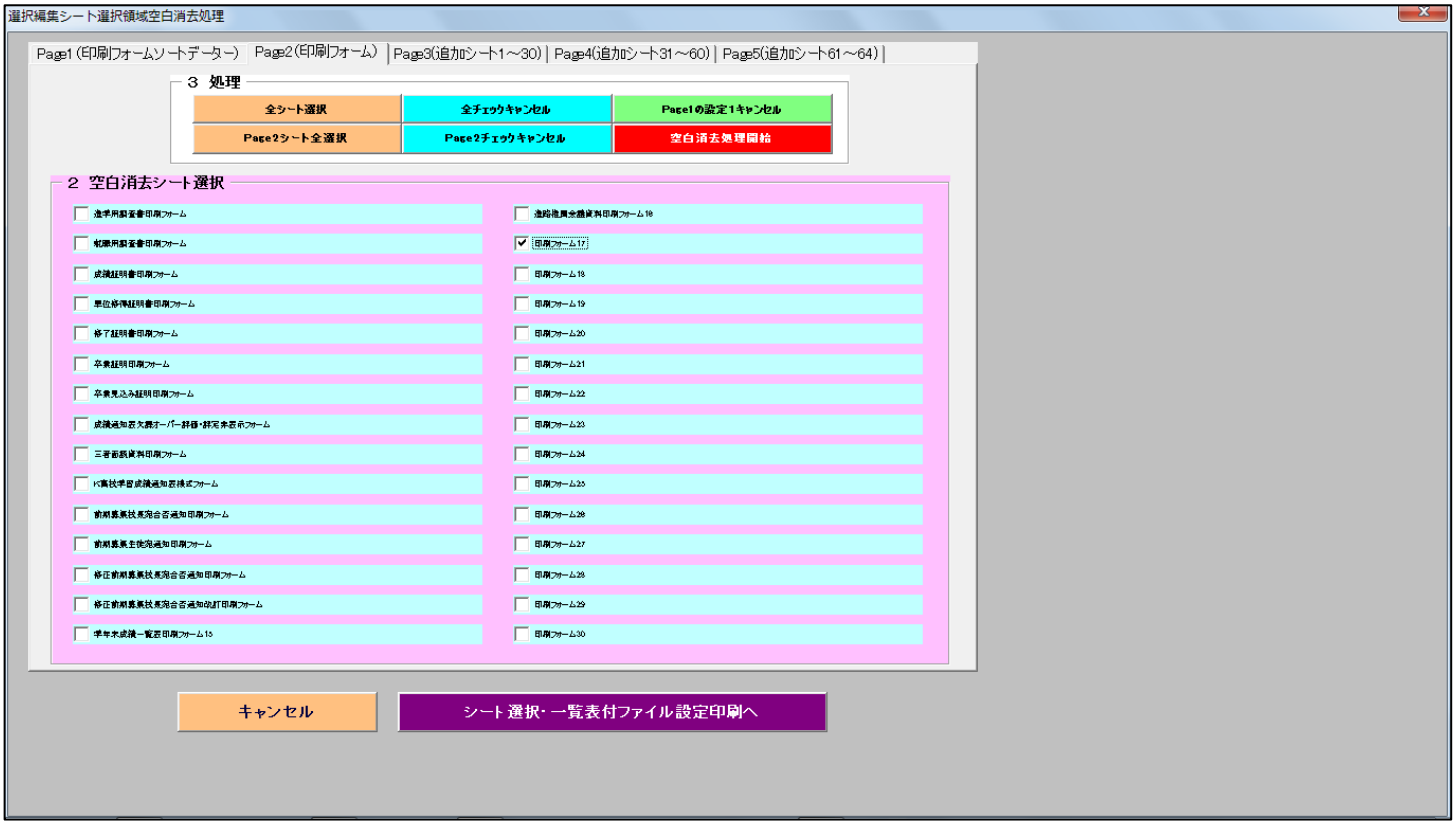


図 F6757

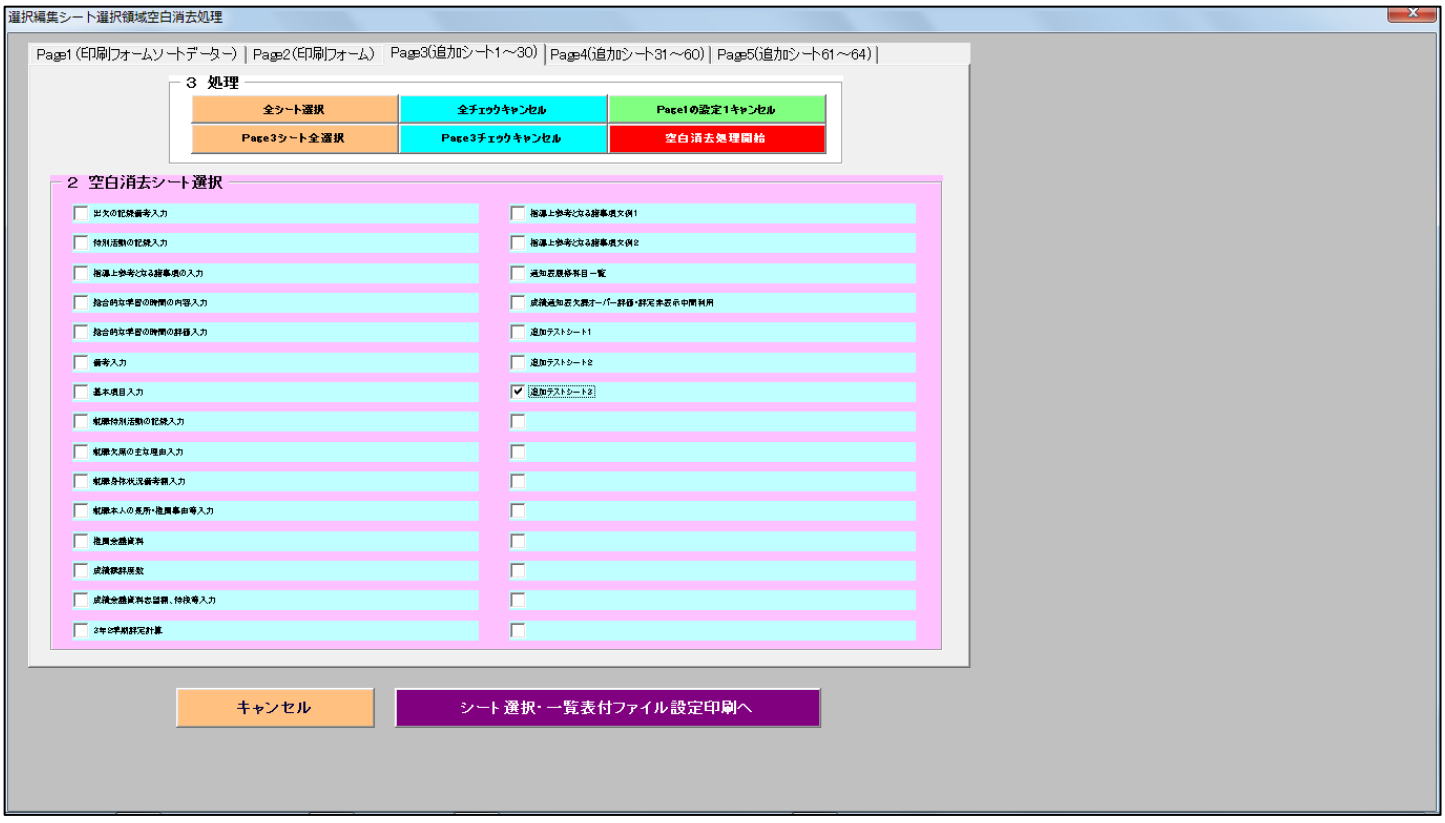


図 F6758

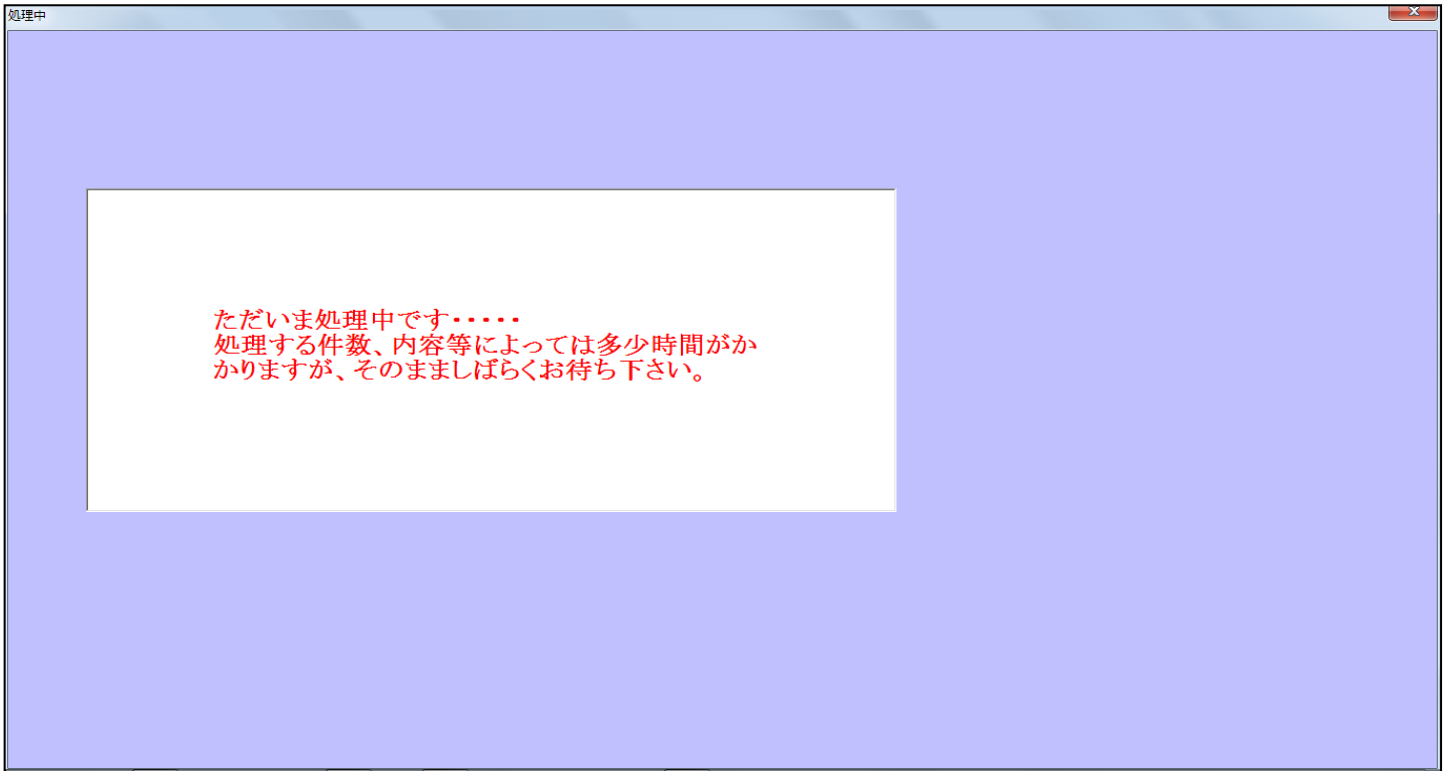


図 F6759

図 F6760

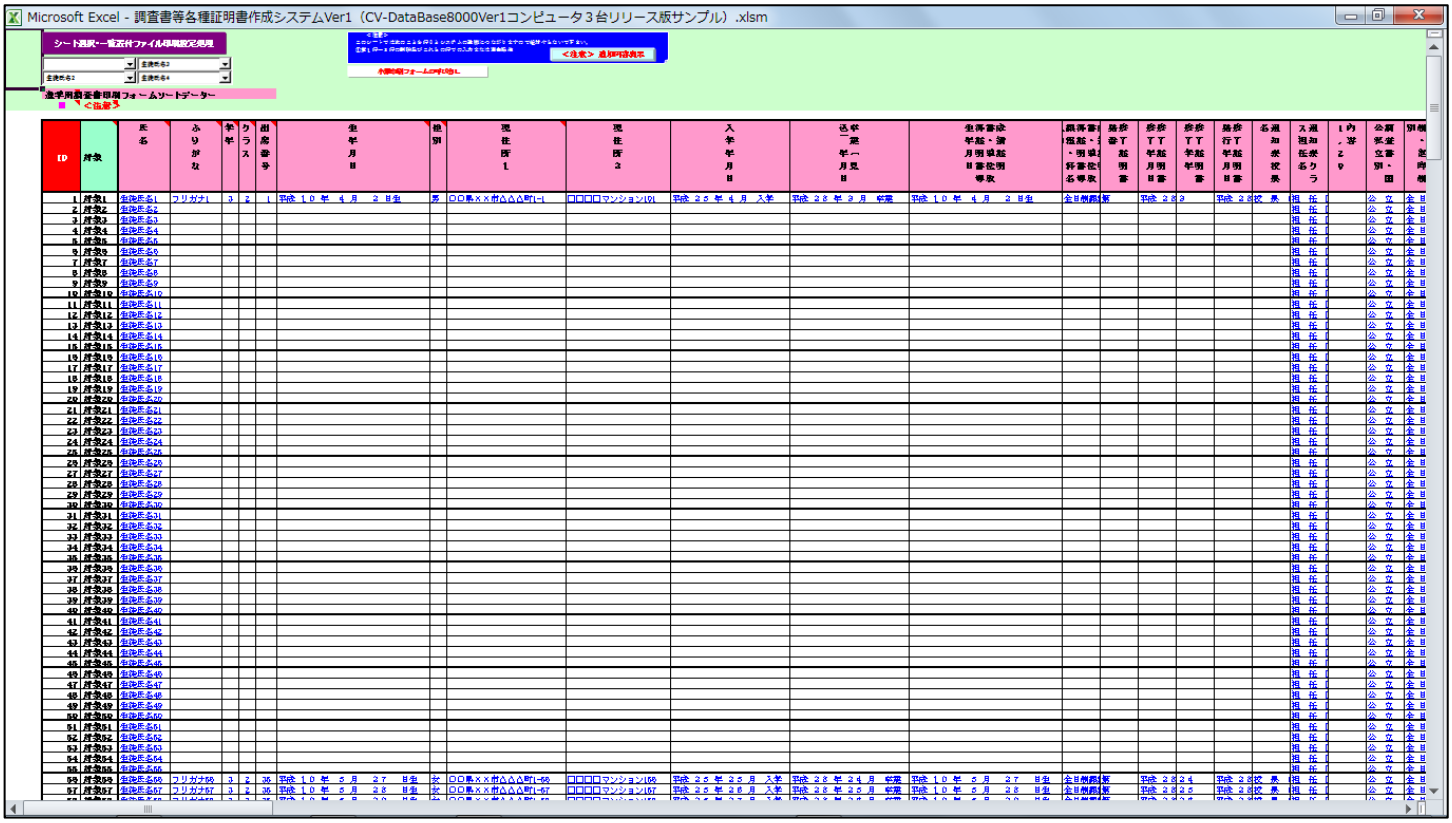


図 F6761

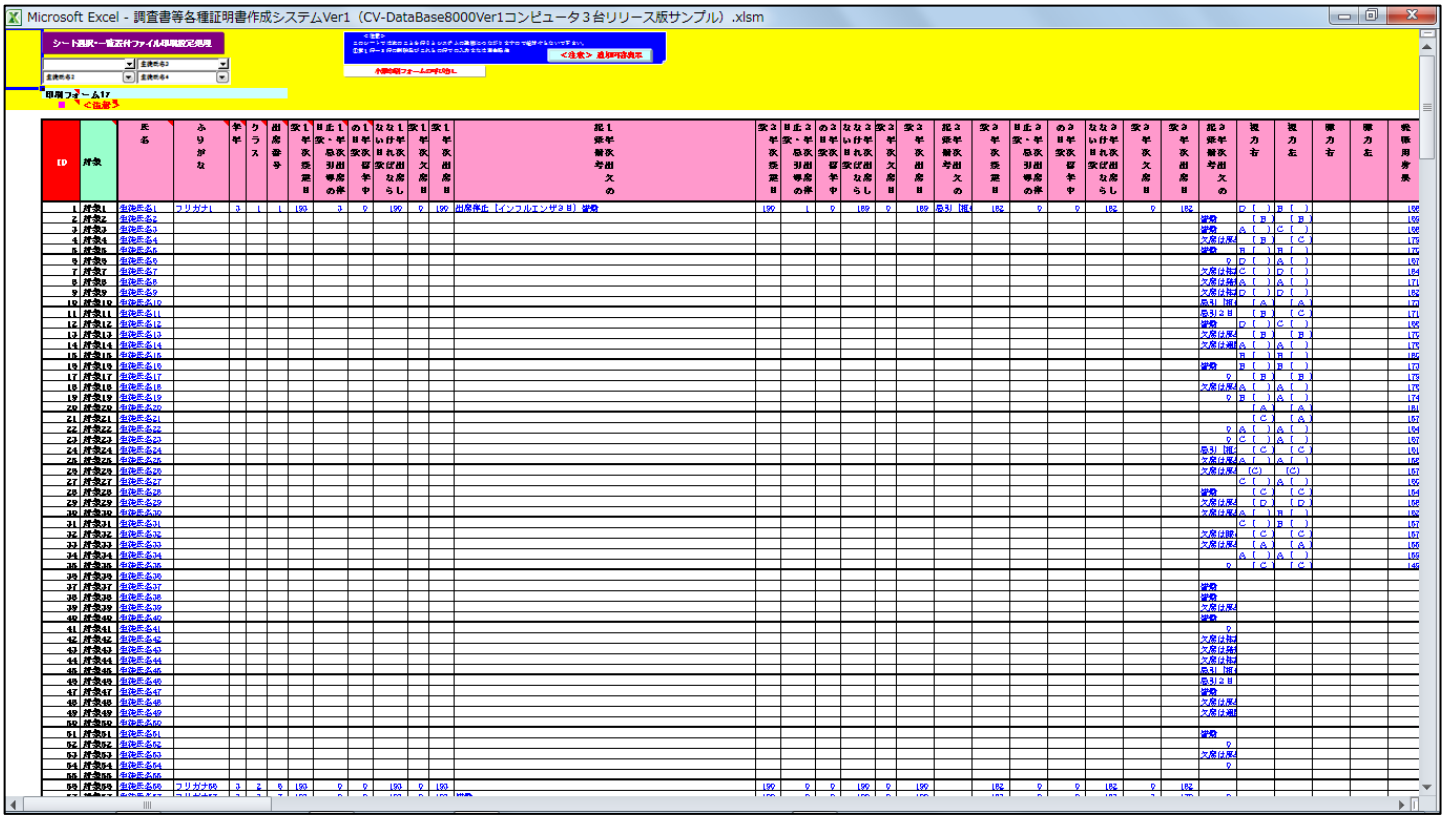


図 F6762

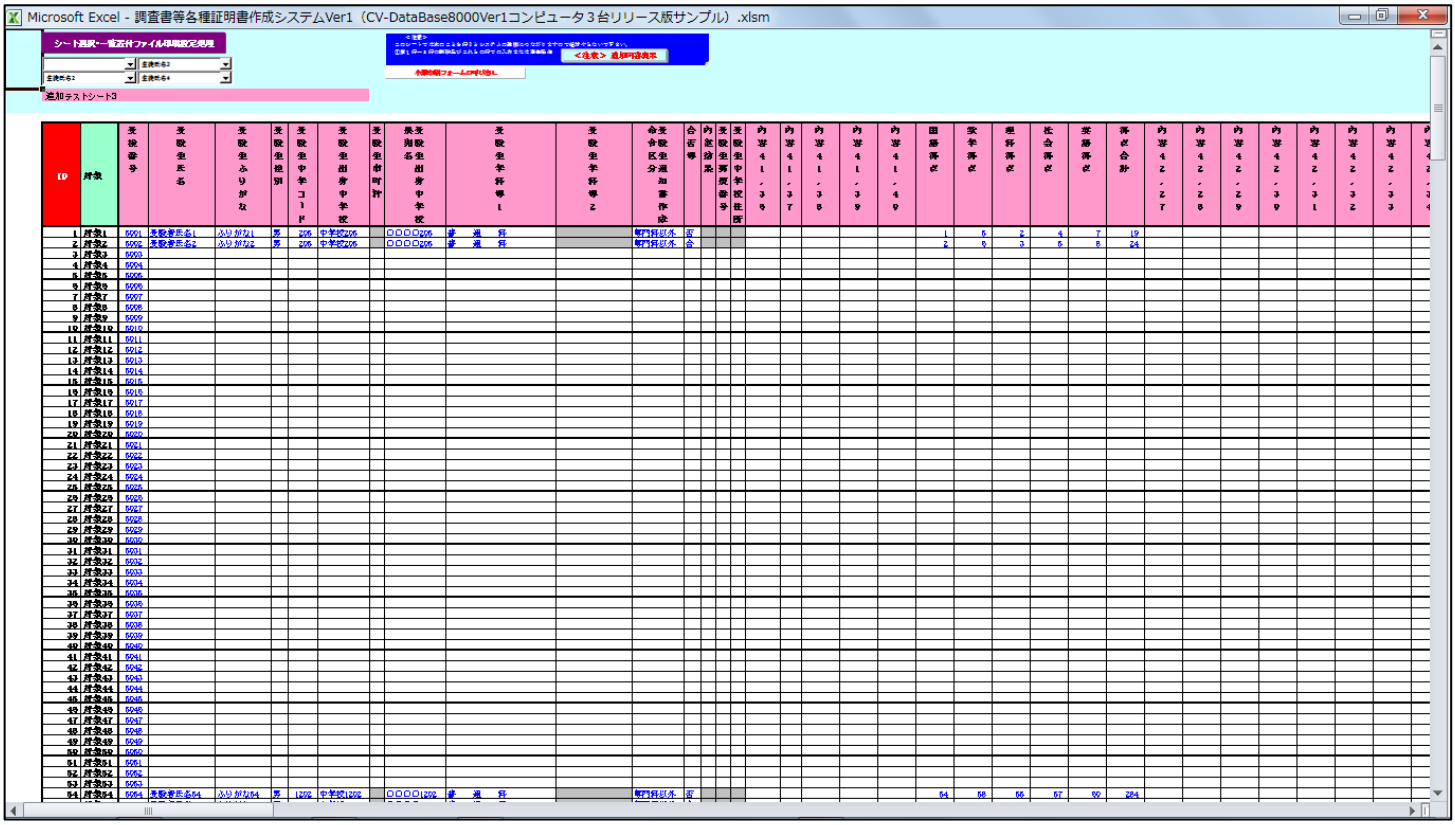


図 F6763

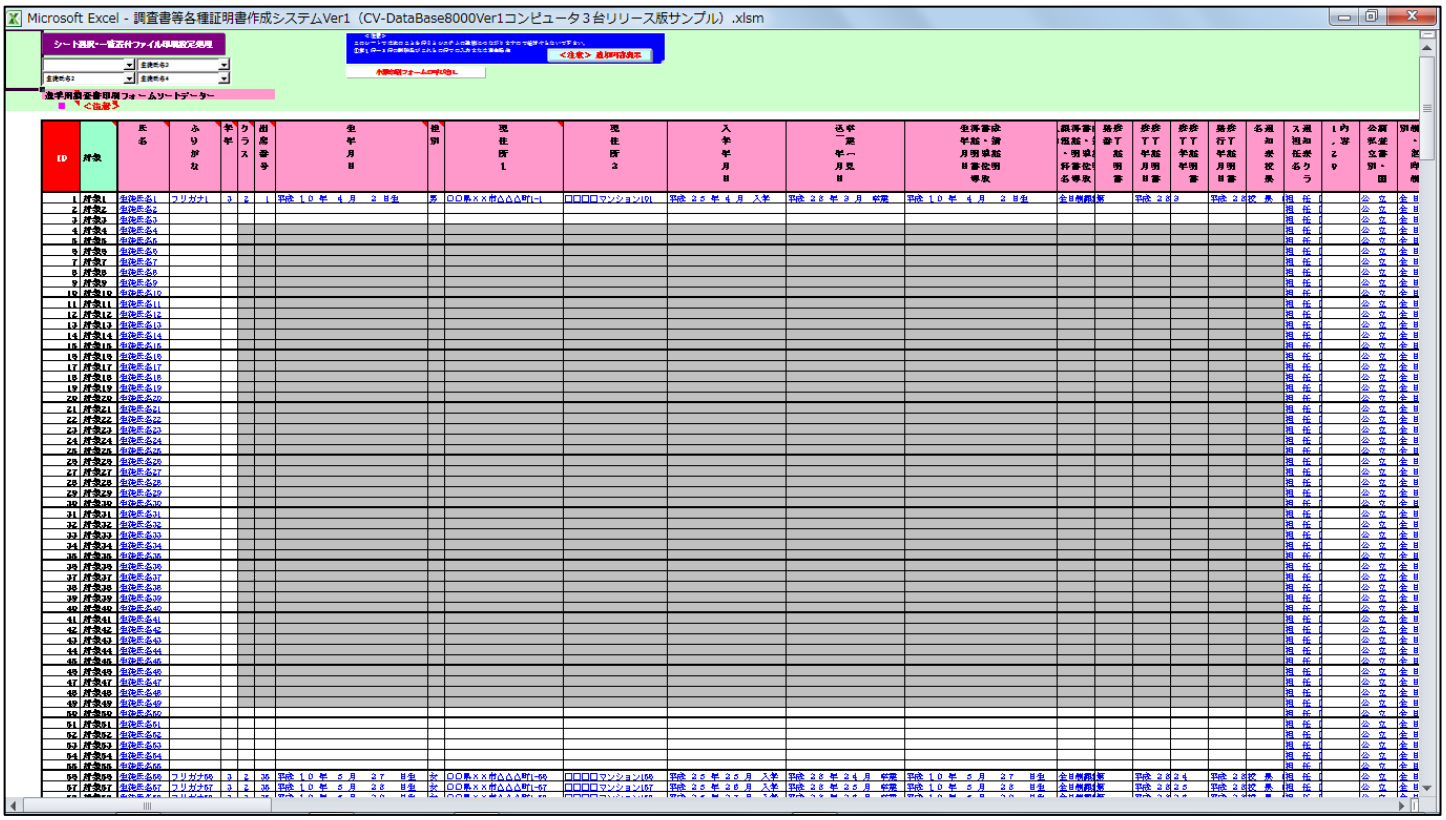


図 F6764

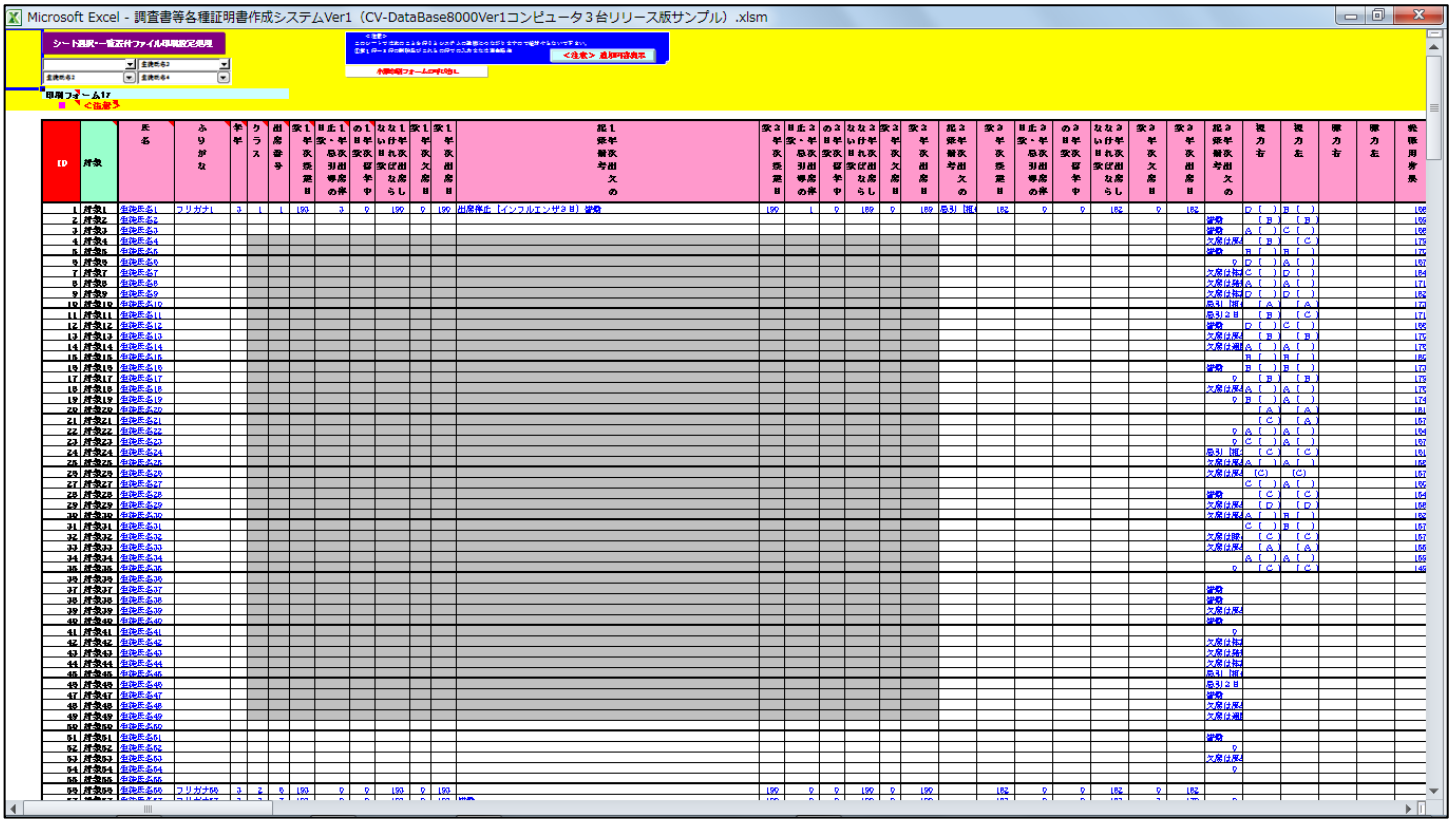
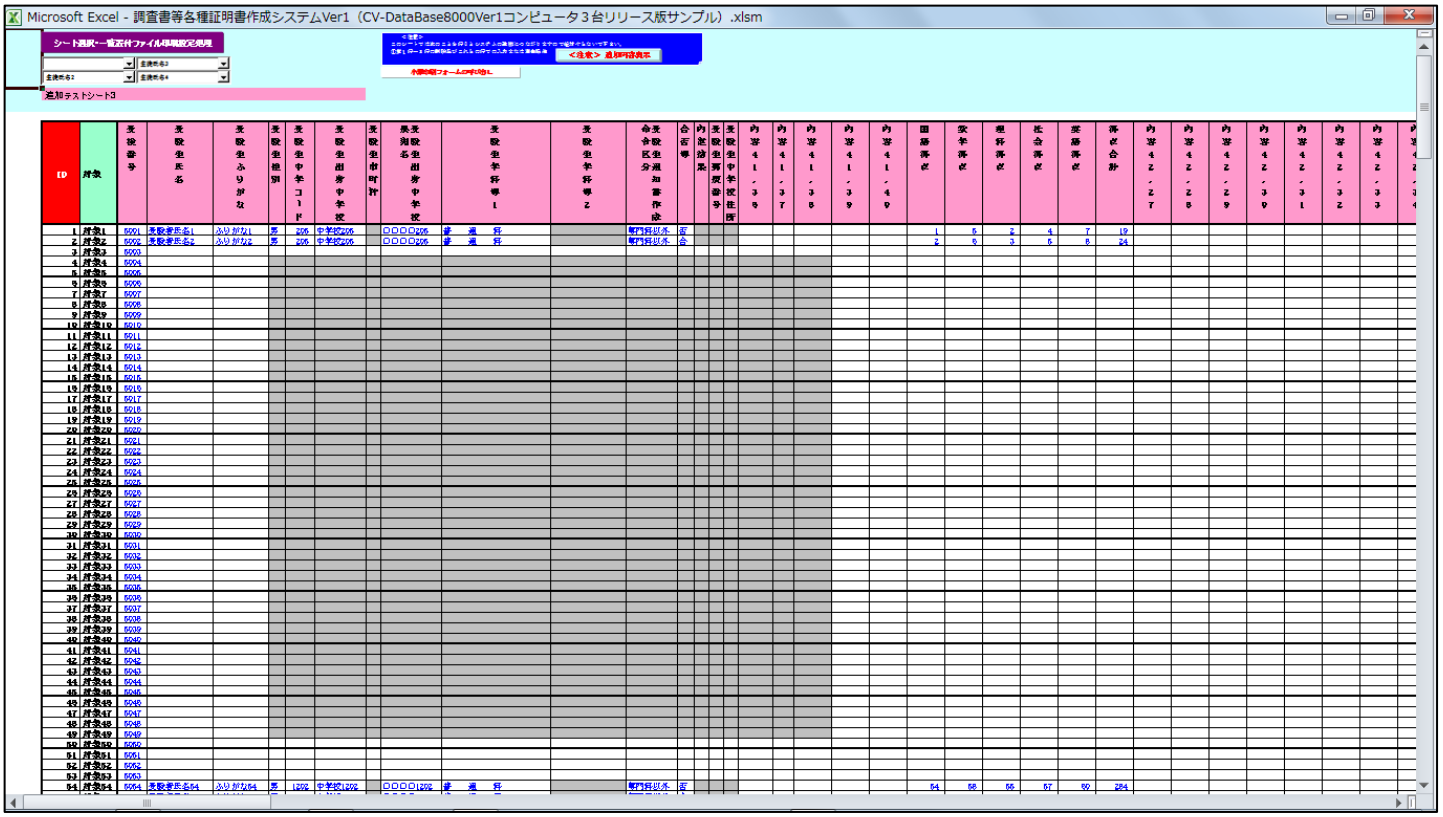


図 F6765



(7) コマンドボタン選択編集シート全領域空白埋込処理呼出の機能：

ユーザーフォーム「選択編集シート選択領域空白埋込処理」を呼び出す機能を持っています。

ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて解説していきます。

下の図 F6766 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「処理呼出８」の画面です。この画面のコマンドボタン

選択編集シート全領域空白埋込処理呼出

をクリックすると、更にその下の図 F6767 のユーザーフォーム「選択編集シート全領域空白埋込処理」の画面になります。

図 F6766

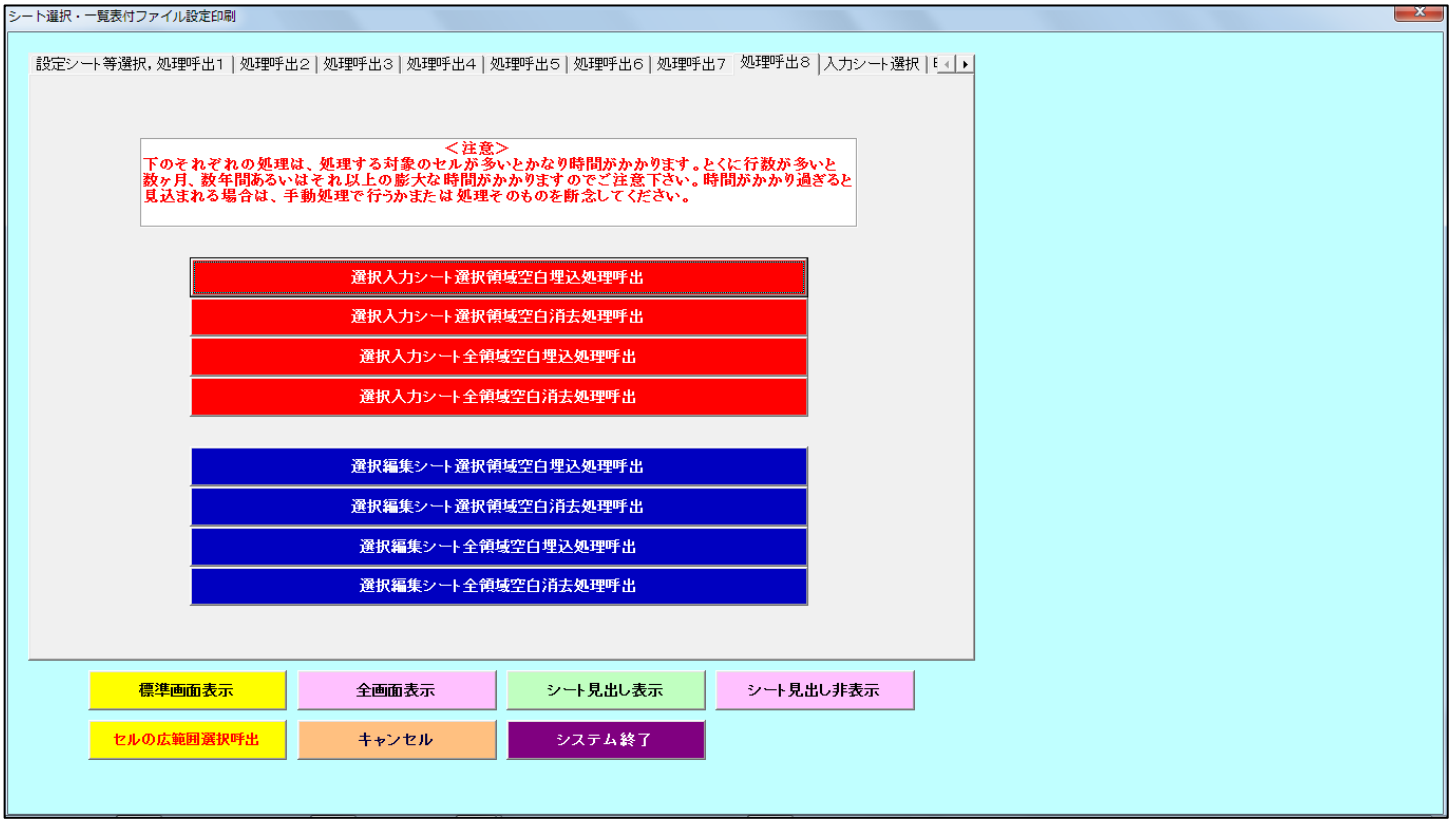


図 F6767

選択編集シート全領域空白埋込処理の機能

このユーザーフォームには、「入力シート」の表部分をシステムに備わったマクロ機能を用いて「編集シート（印刷フォームソートデーターシート、印刷フォームシート、追加シート）の総称。ただし入力シートは含まない。」に複写した表が存在するシートのうち、選択した全ての「編集シート」おいて、表データーが入力されていない全てのセルに対して、一括して空白データーを入力する機能を備えております。

なお、特にご注意いただきたいのは、図 F6766 に

＜注意＞
下のそれぞれの処理は、処理する対象のセルが多いとかなり時間がかかります。とくに行数が多いと数ヶ月、数年間あるいはそれ以上の膨大な時間がかかりますのでご注意下さい。時間がかかり過ぎると見込まれる場合は、手動処理で行うかまたは処理そのものを断念してください。

と注意が表示されていますが、空白を入力する対象のセルが数百万以上となると処理を完了するまではきわめて時間がかかります。場合によっては何日、何か月、何年以上あるいは何十年でも処理が不可能であるケースもあり得ます。処理を実際実行して、あまり時間がかかるようであるならば、「Esc」キーを押して処理を中止し、手動で入力を試みるなり、あるいは処理そのものを断念してください。

このユーザーフォームには 5 個のタブ「印刷フォームソートデーター」、「印刷フォームソートデーター」、「追加シート 1～30」、「（追加シート 31～60」、「追加シート 61～64」があります。

A タブ印刷フォームソートデーターの機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

30 枚ある「印刷フォームソートデーター」から、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートの

それぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してある場合、表のデーターが入力されていない全てのセルに対して，一括して空白データーを入力する機能があります。

例えば、次の図 F6768 のように「選択編集シート全領域空白埋込処理」を実行するシートを選択後、図 F6768 のコマンドボタン 空白埋込処理開始 をクリックすると「選択編集シート全領域空白埋込処理」が開始され、途中図 F6769 の画面が表示た後、更に図 F6770 の画面が表示されたら「選択編集シート全領域空白埋込処理」は完了します。この処理を実行する前の「印刷フォームソートデーター」シート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」、「**前期募集校長宛合否通知印刷フォームソートデーター**」の状況がそれぞれ図 F6771, 図 6772 のようになっていた場合、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6773, 図 6774 のようになります。

図 F6768

図 F6769

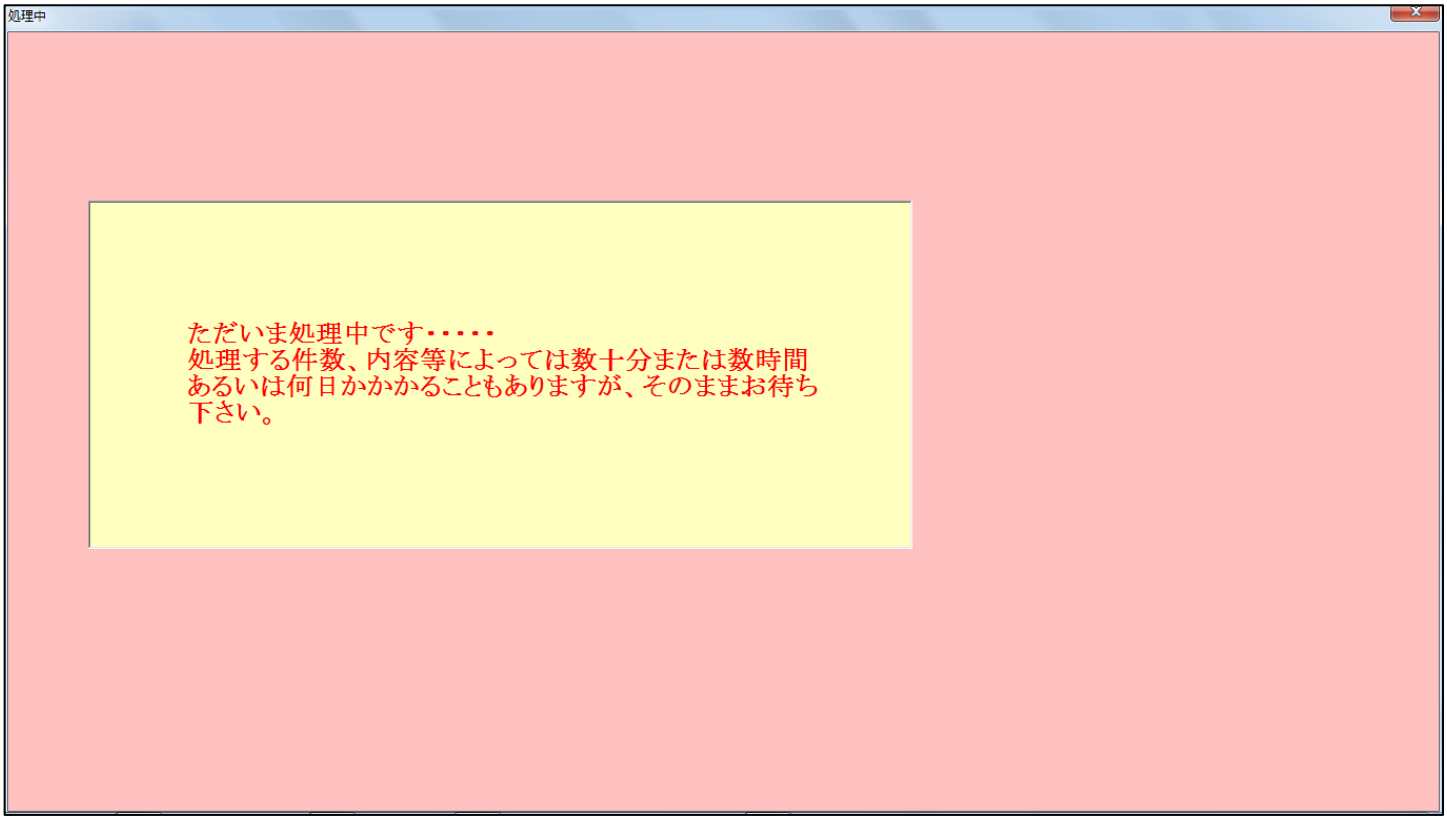


図 F6770

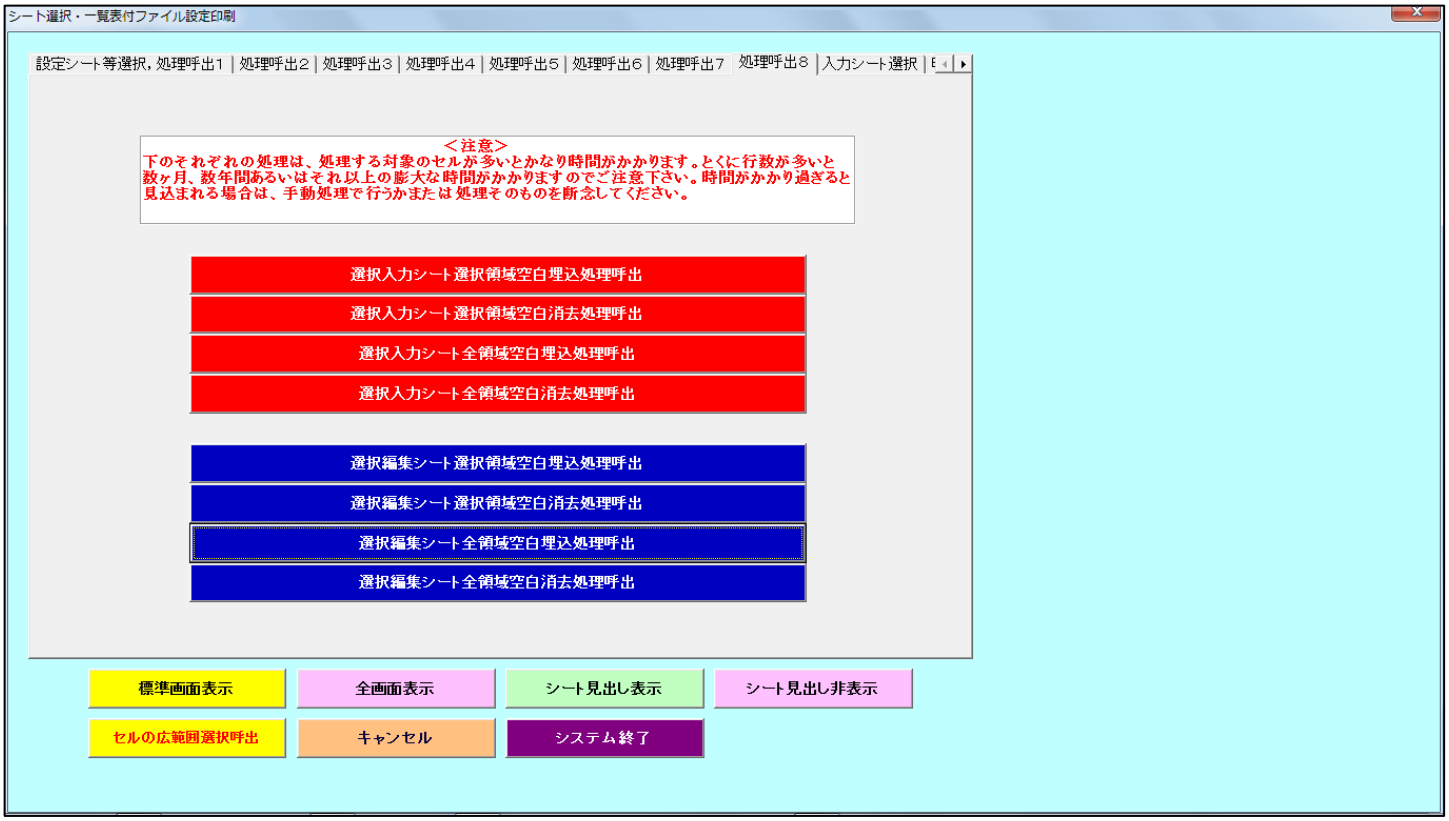


図 F6771

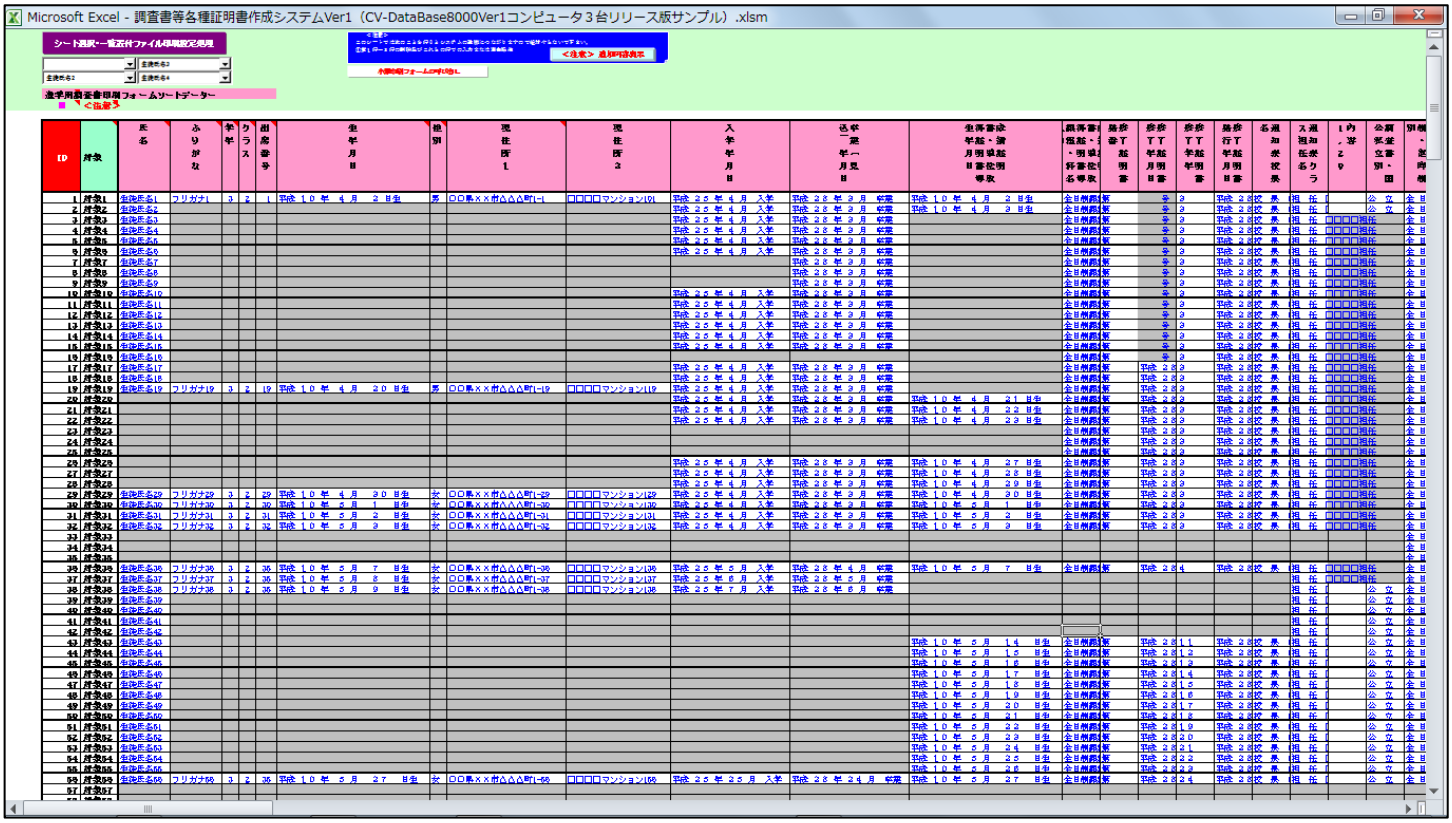


図 F6772

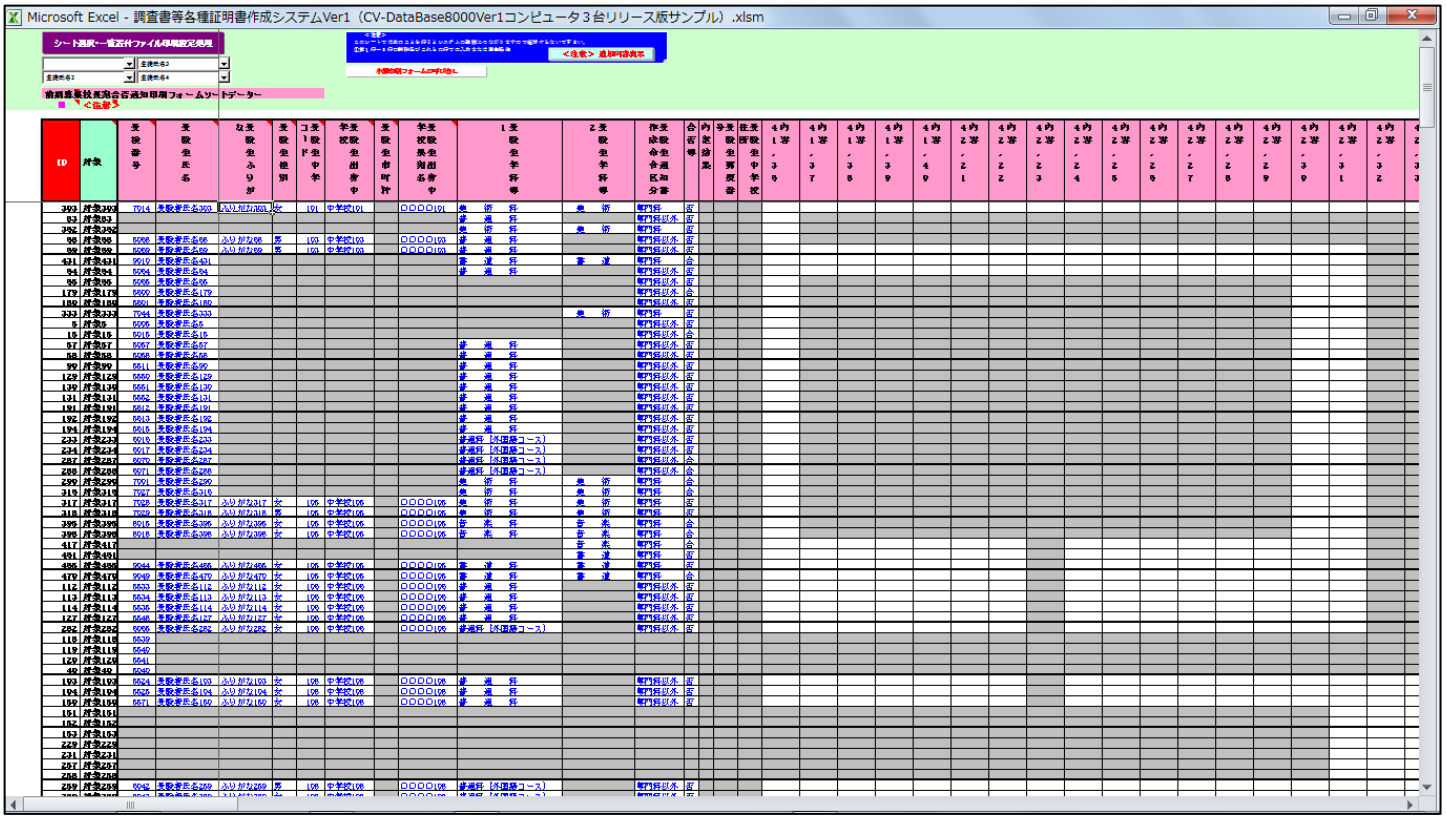


図 F6773

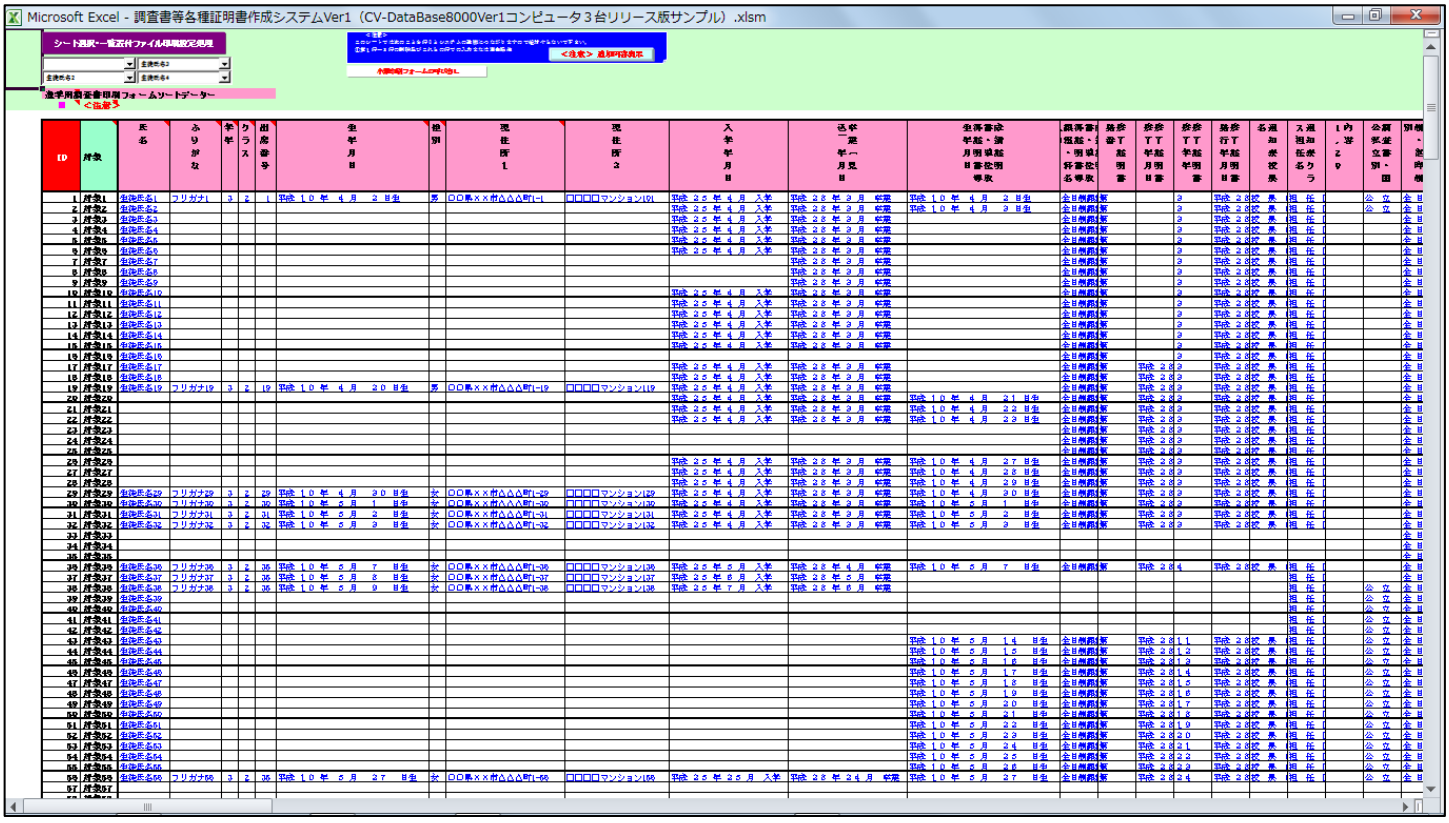
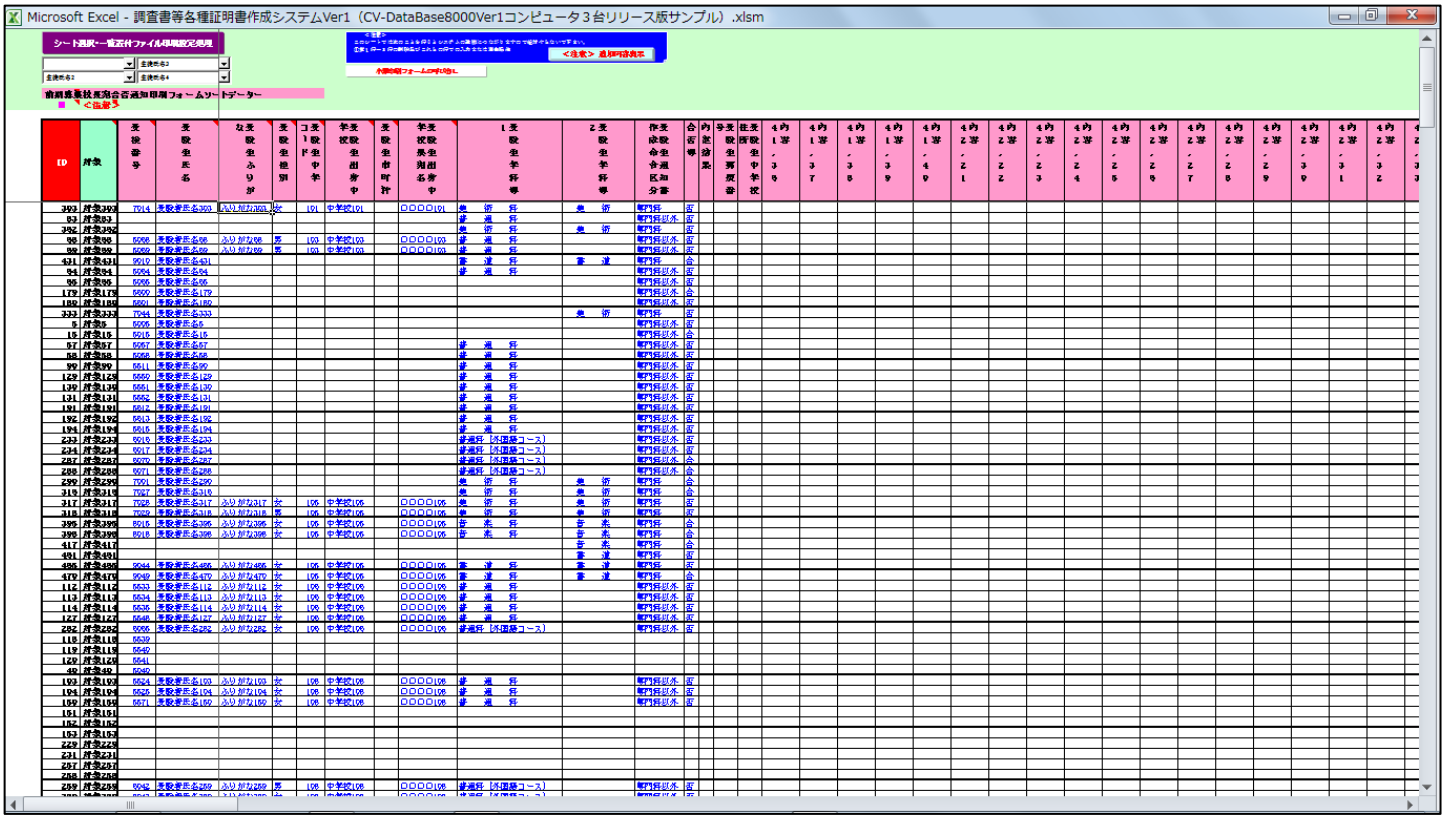


図 F6774



B タブ印刷フォームの機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

30 枚ある「印刷フォーム」シートから、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してある場合、表のデーターが入力されていない全てのセルに対して，一括して空白データーを入力する機能があります。

例えば、次の図 F6775 のように「選択編集シート全領域空白埋込処理」を実行するシートを選択後、

図 F6775 のコマンドボタン をクリックすると「選択編集シート全領域空白埋込処理」が開始され、途中図 F6776 の画面が表示た後、更に図 F6777 の画面が表示されたら「選択編集シート全領域空白埋込処理」は完了します。この処理を実行する前の「印刷フォームソートデーター」シート「印刷フォーム 17」、「印刷フォーム 18」の状況がそれぞれ図 F6778, 図 6779 のようになっていた場合、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6780, 図 6781 のようになります。

図 F6775

図 F6776

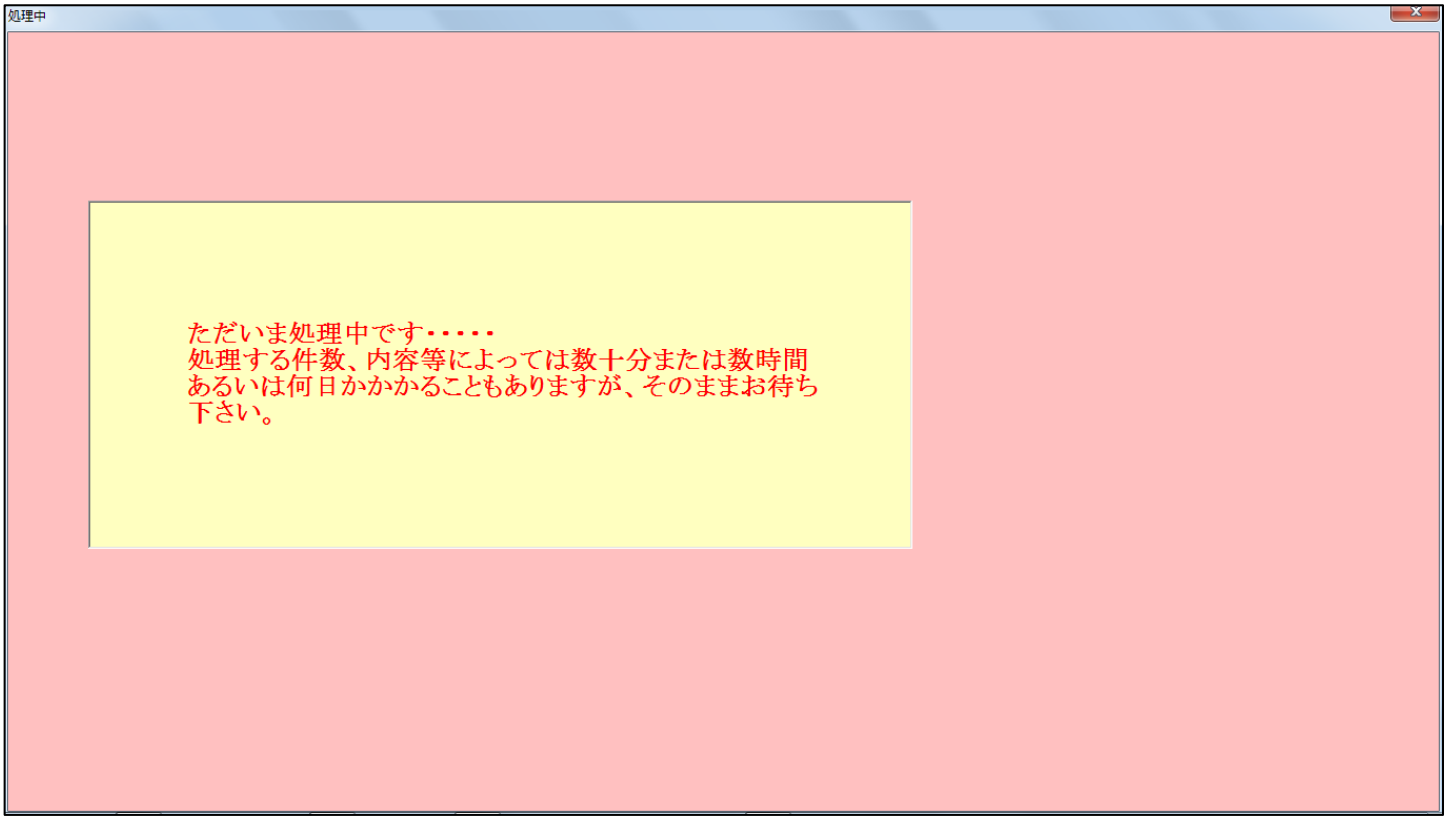


図 F6777

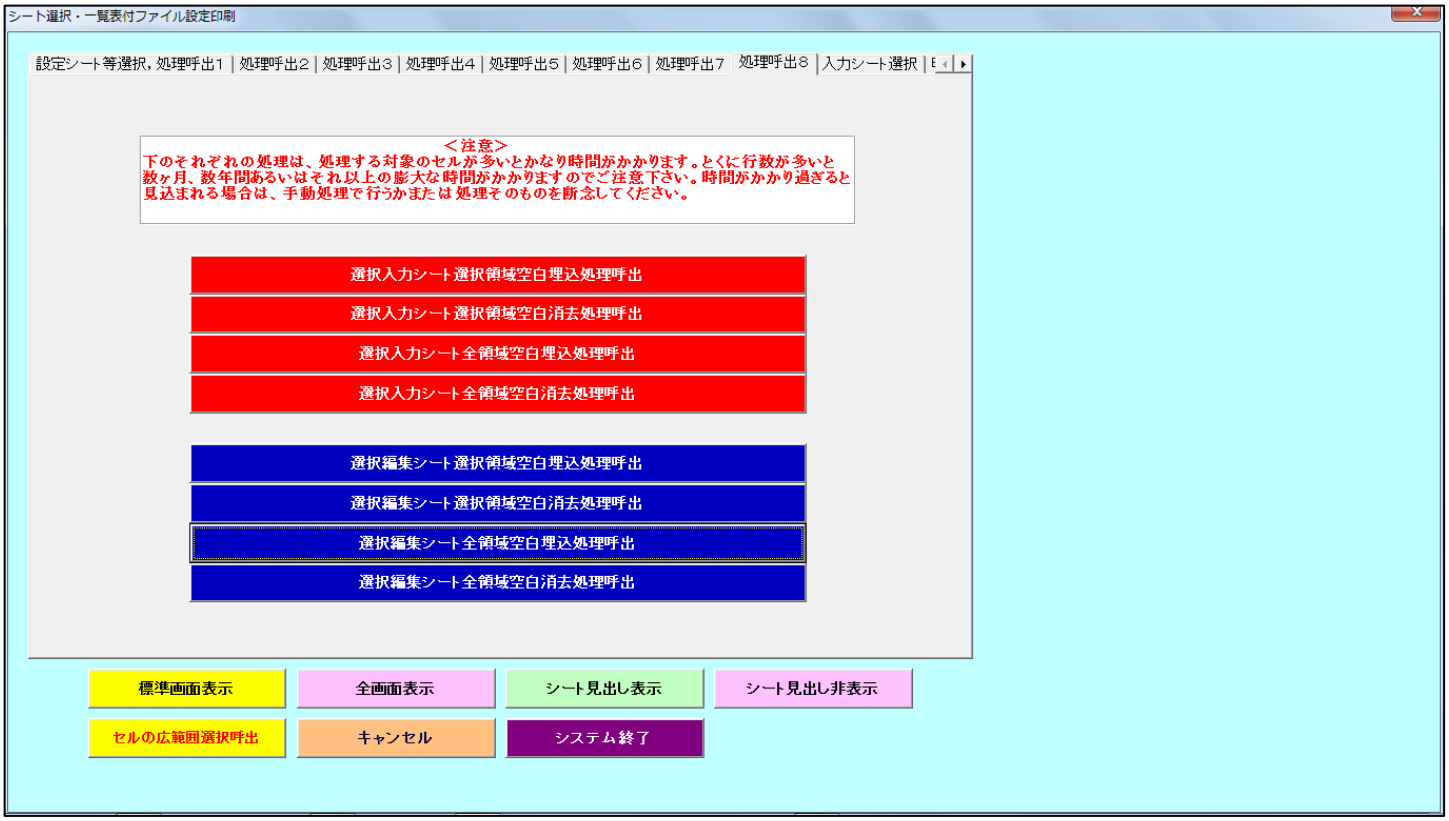


図 F6778

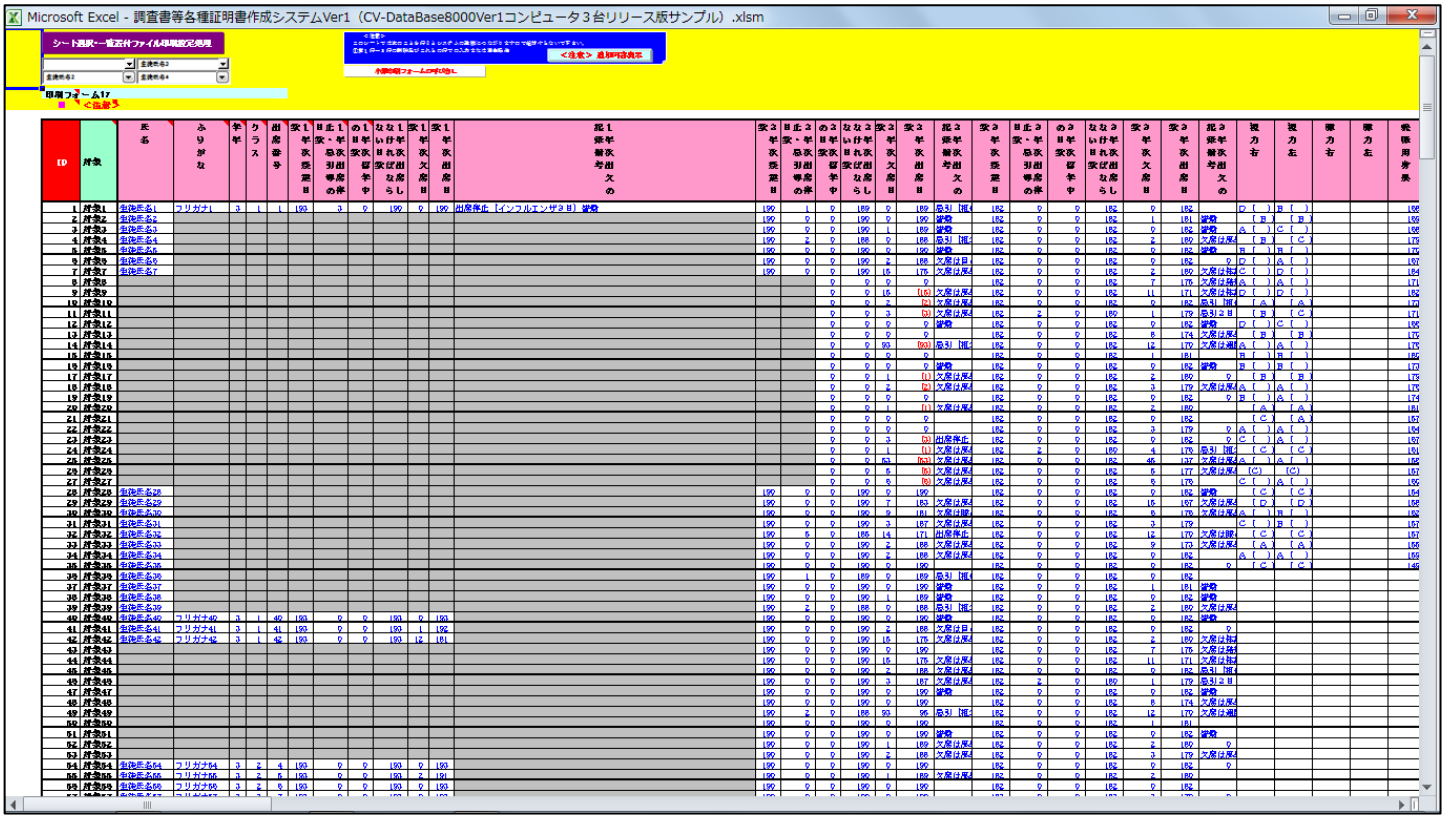


図 F6779

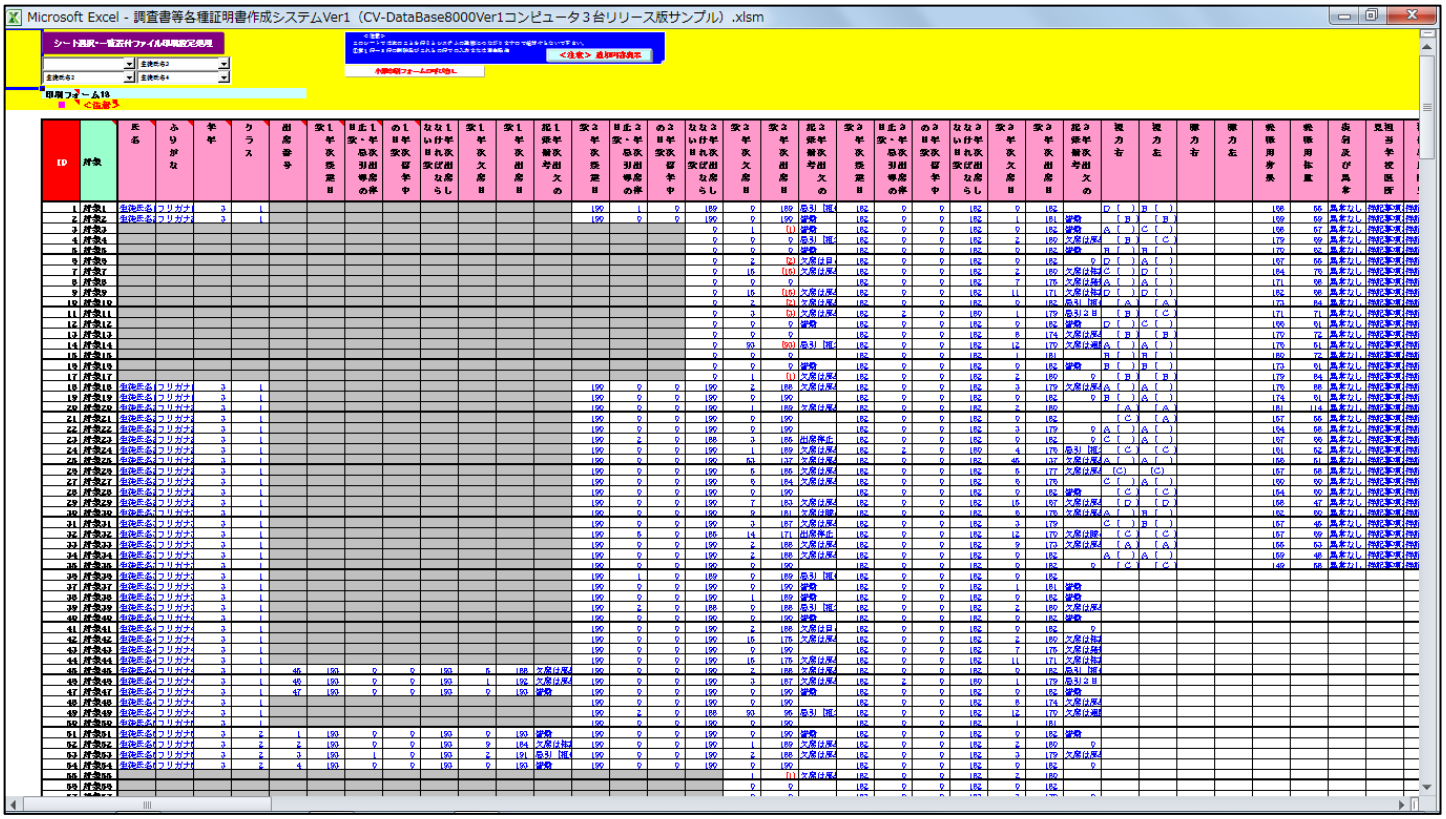


図 F6780

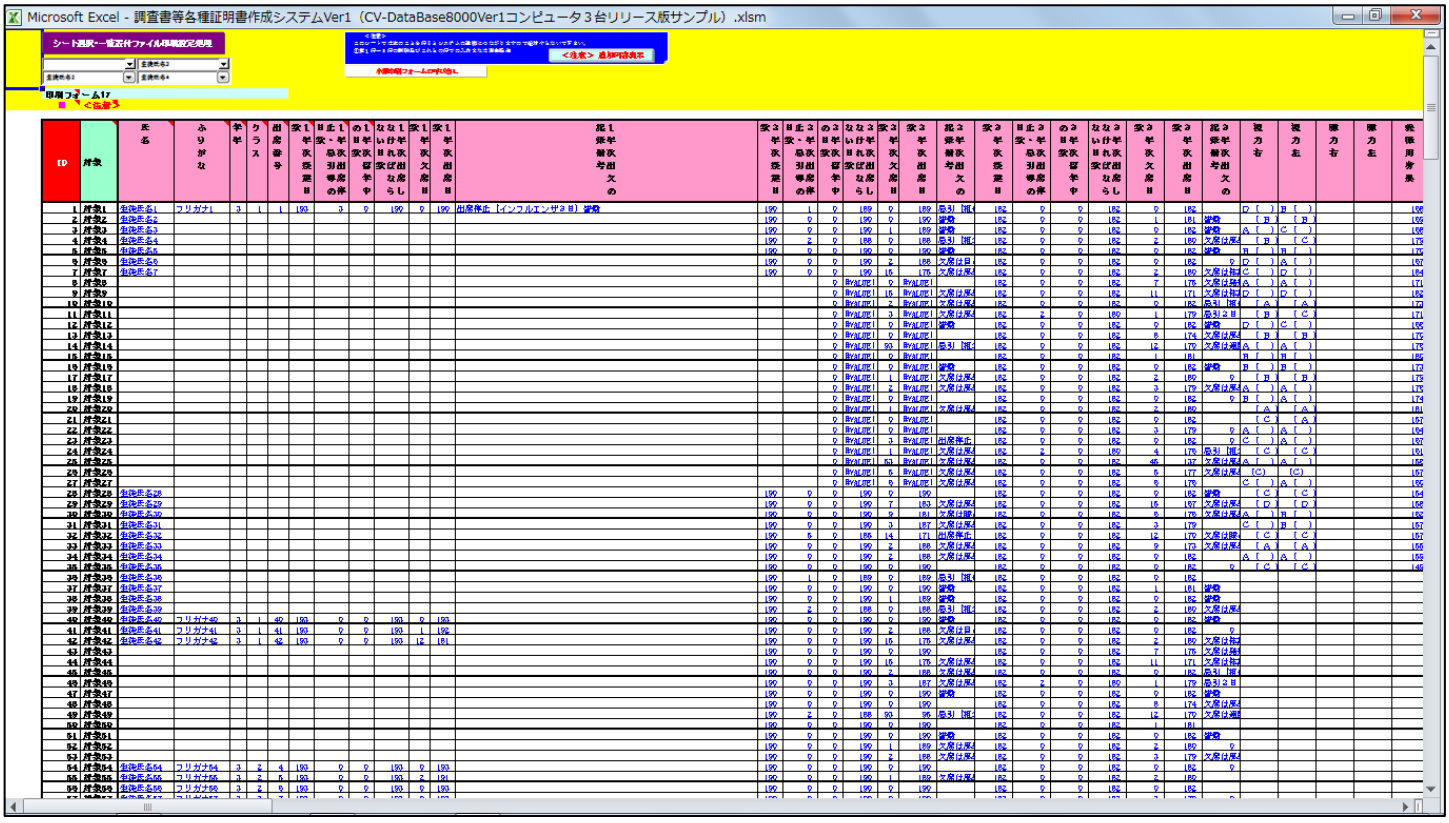
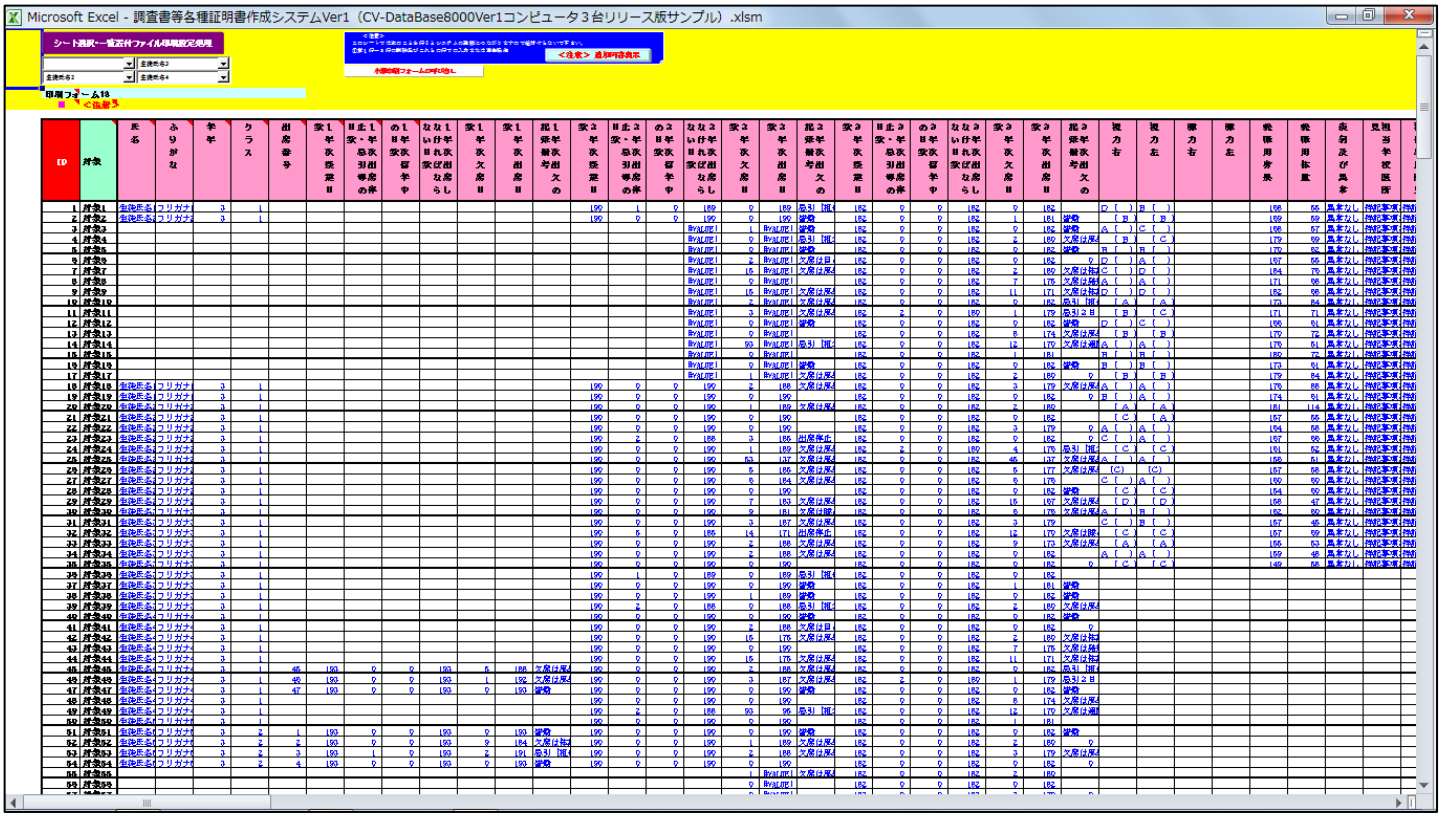


図 F6781



C タブ追加シート 1～30 の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

「追加シート」は全部で 64 枚作成できます。次の図 F6782 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ「追加シート 1～30」上では図 F6782 の　　で囲まれたセルを通して作成した 30 枚の「追加シート」のうち、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してある場合、表のデーターが入力されていない全てのセルに対して，一括して空白データーを入力する機能があります。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

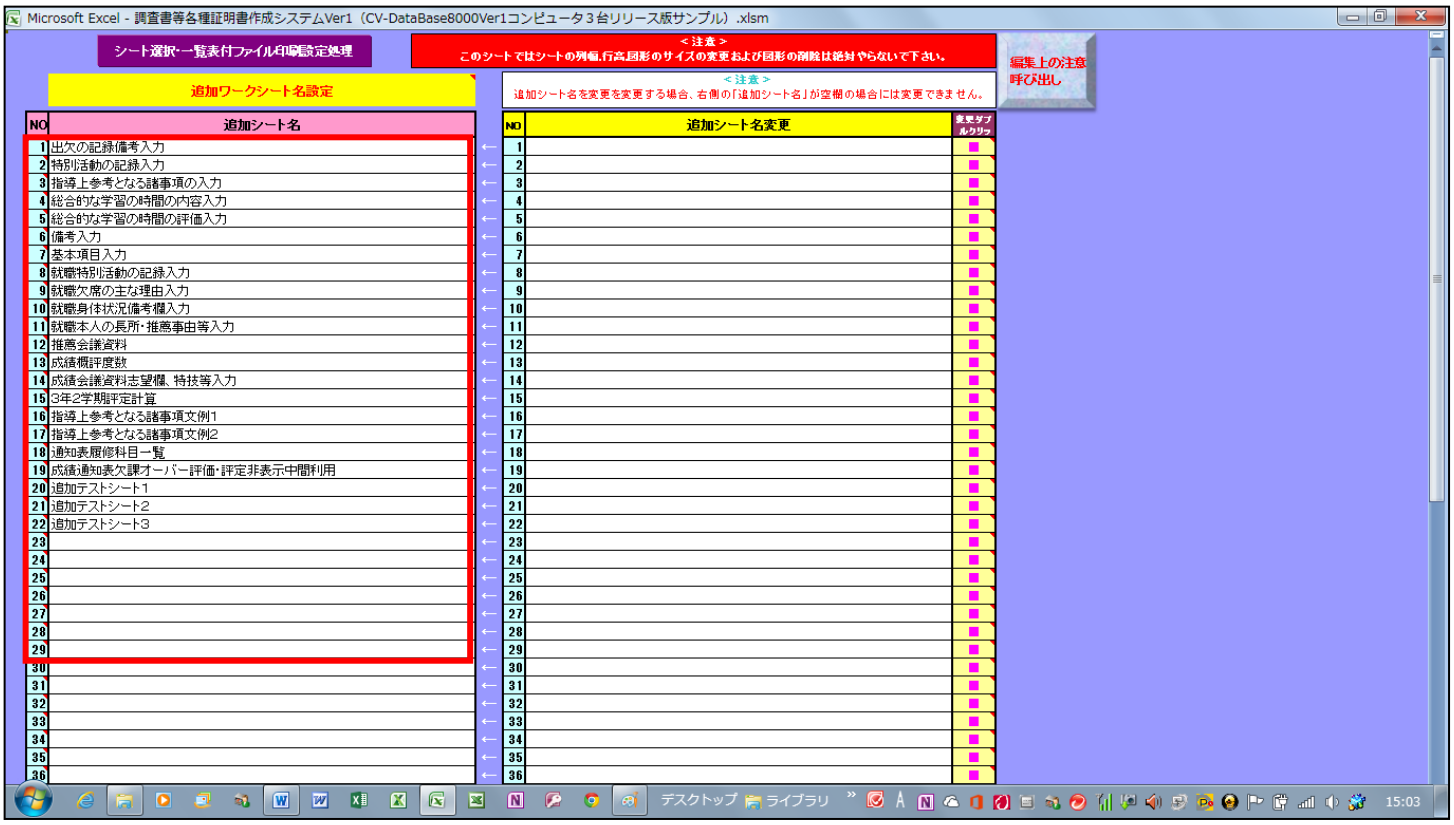
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6782



それでは具体的に説明してまいります。

例えば、次の図 F6783のように「選択編集シート全領域空白埋込処理」を実行するシートを選択後、

図 F6783のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート全領域空白埋込処理」が開始され、途中図 F6784の画面が表示た後、更に図 F6785の画面が表示されたら「選択編集シート全領域空白埋込処理」は完了します。この処理を実行する前の「追加シート」である「追加テストシート１」、「追加テストシート２」の状況がそれぞれ図 F6786, 図 6787のようになっていた場合、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6788, 図 6789のようになります。

図 F6783

図 F6784

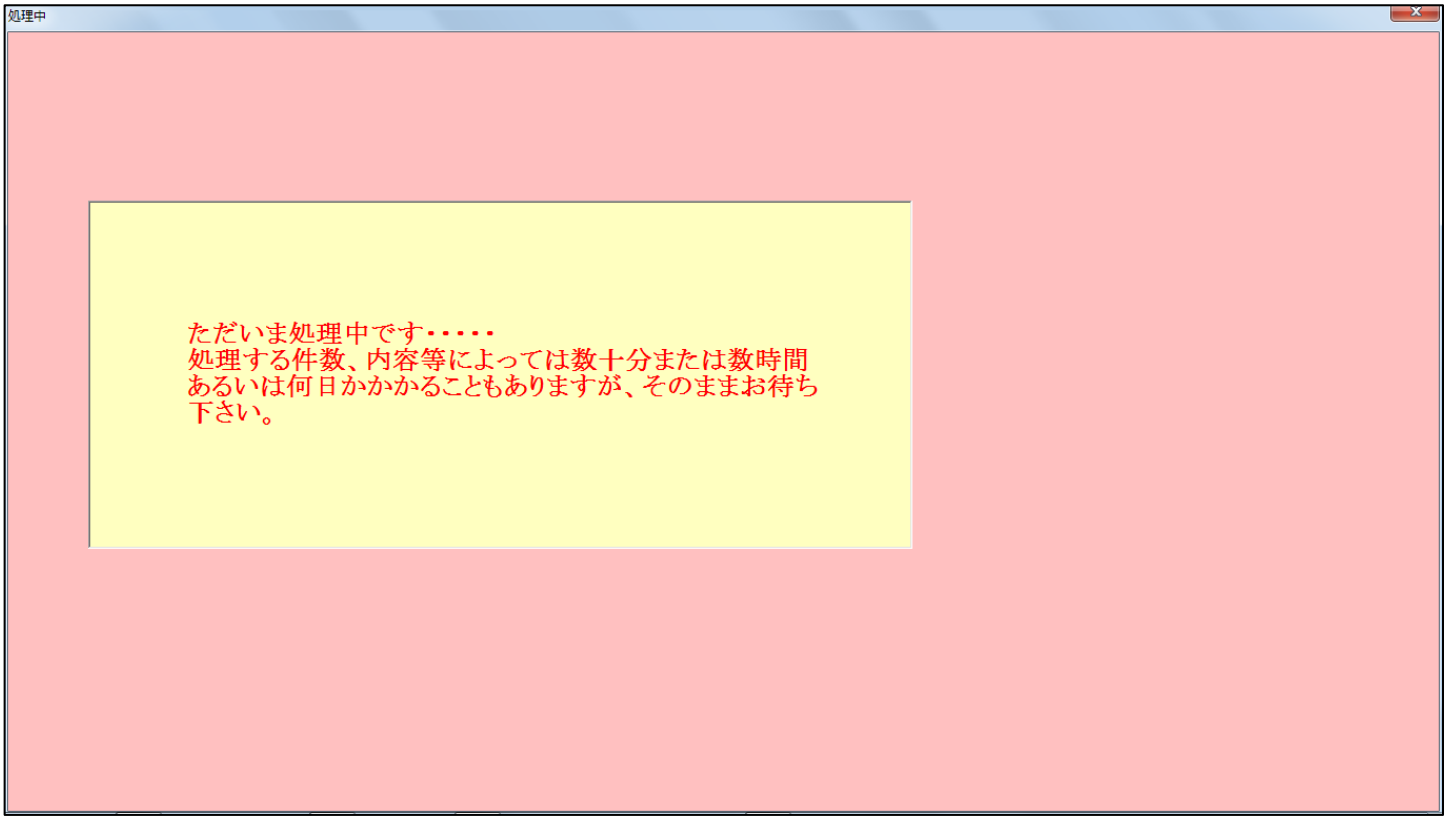


図 F6785

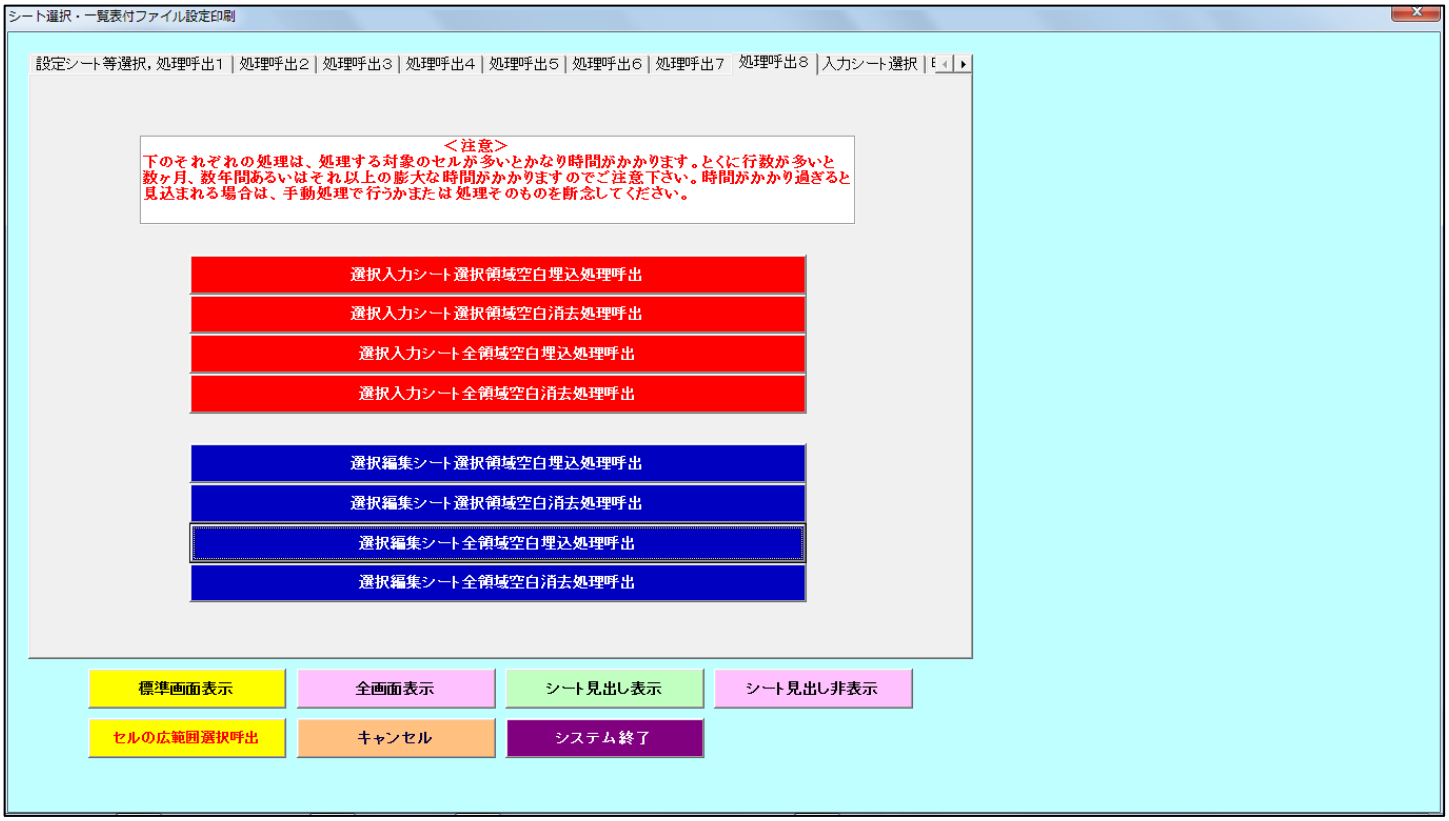


図 F6786

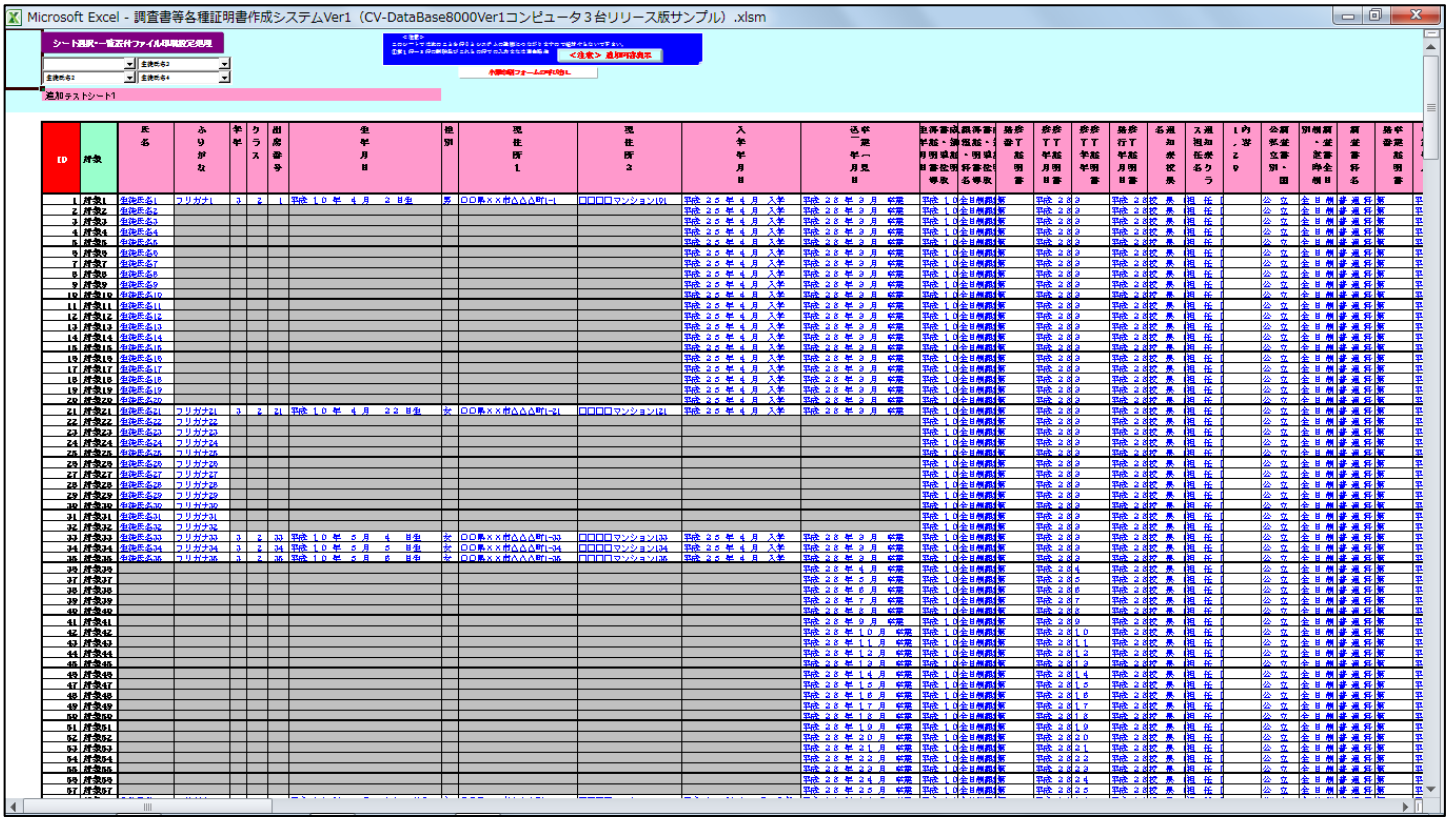


図 F6787

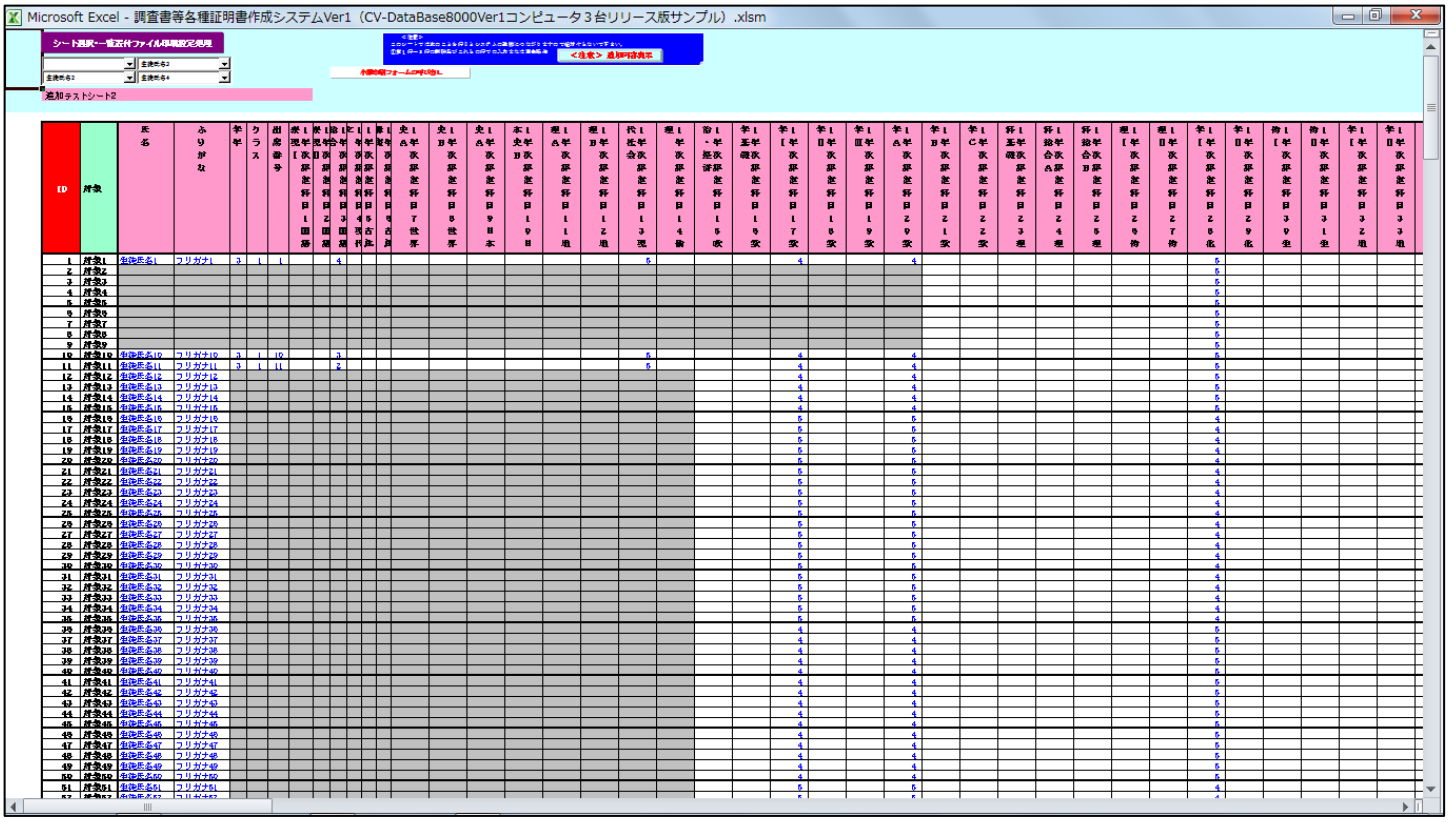


図 F6788

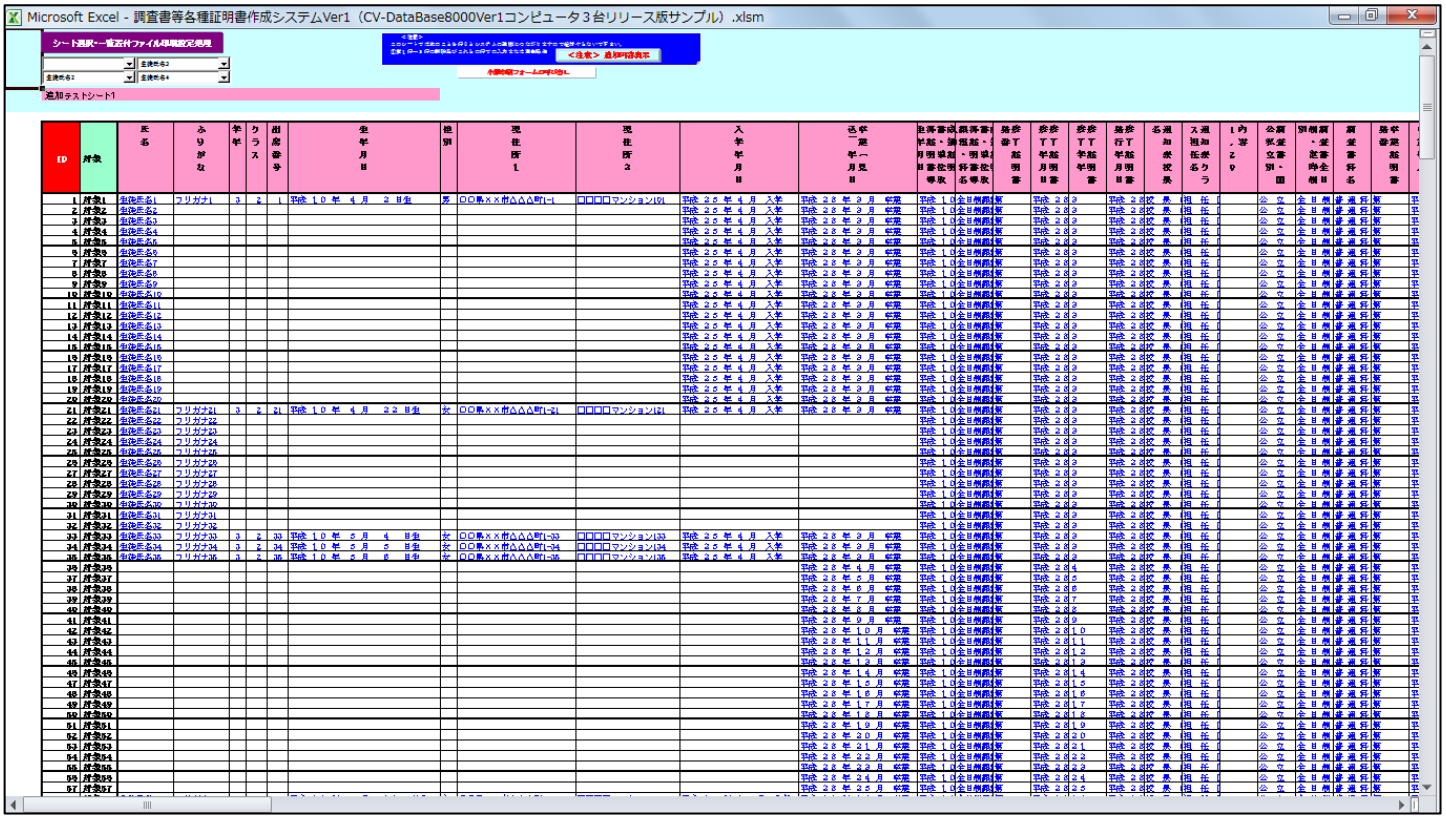
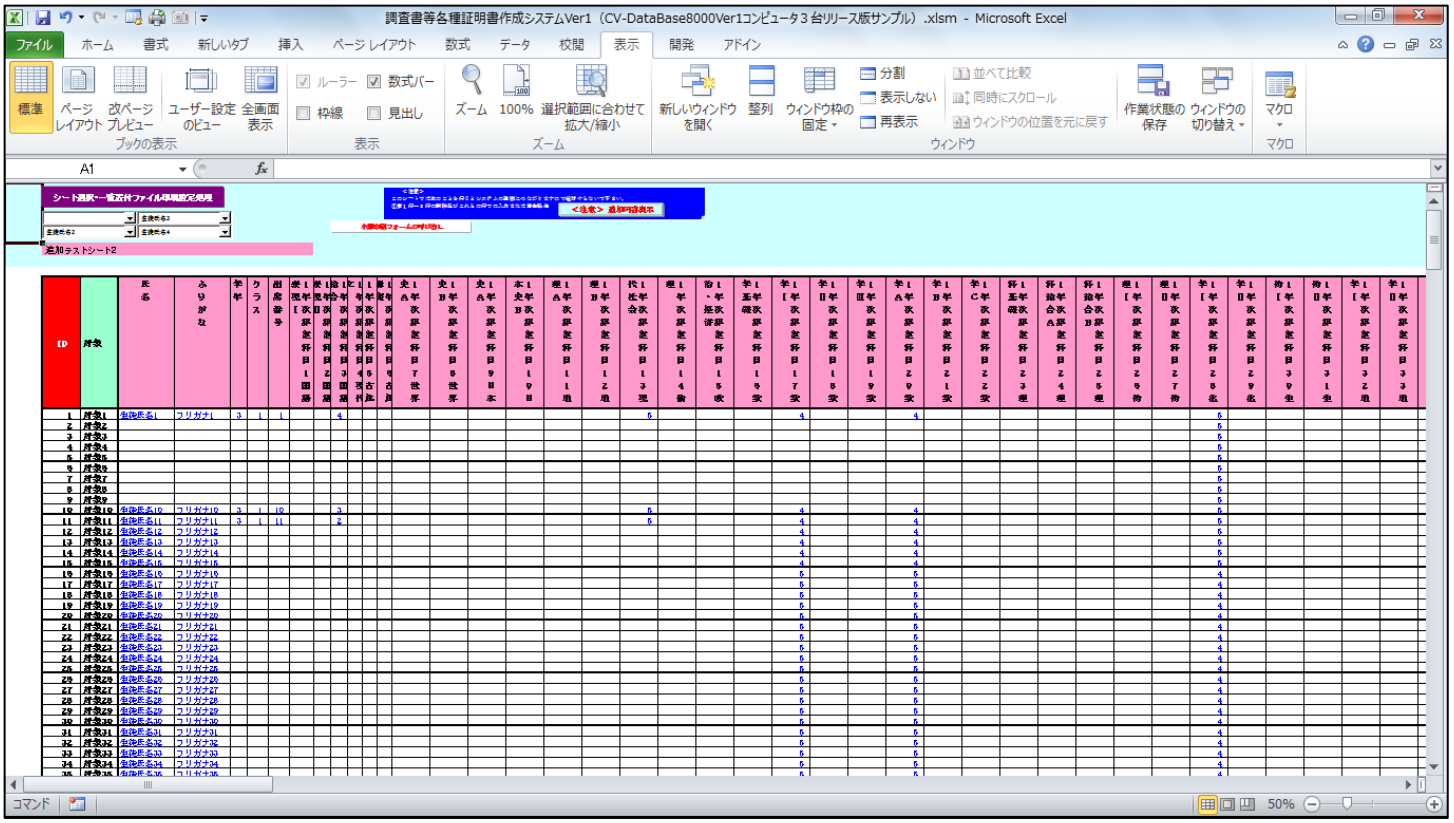


図 F6789



D タブ追加シート 31～60 の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

「追加シート」は全部で 64 枚作成できます。次の図 F6790 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ「追加シート 31～60」上では図 F6790 の　　で囲まれたセルを通して作成した 30 枚の「追加シート」のうち、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してある場合、表のデーターが入力されていない全てのセルに対して，一括して空白データーを入力する機能があります。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

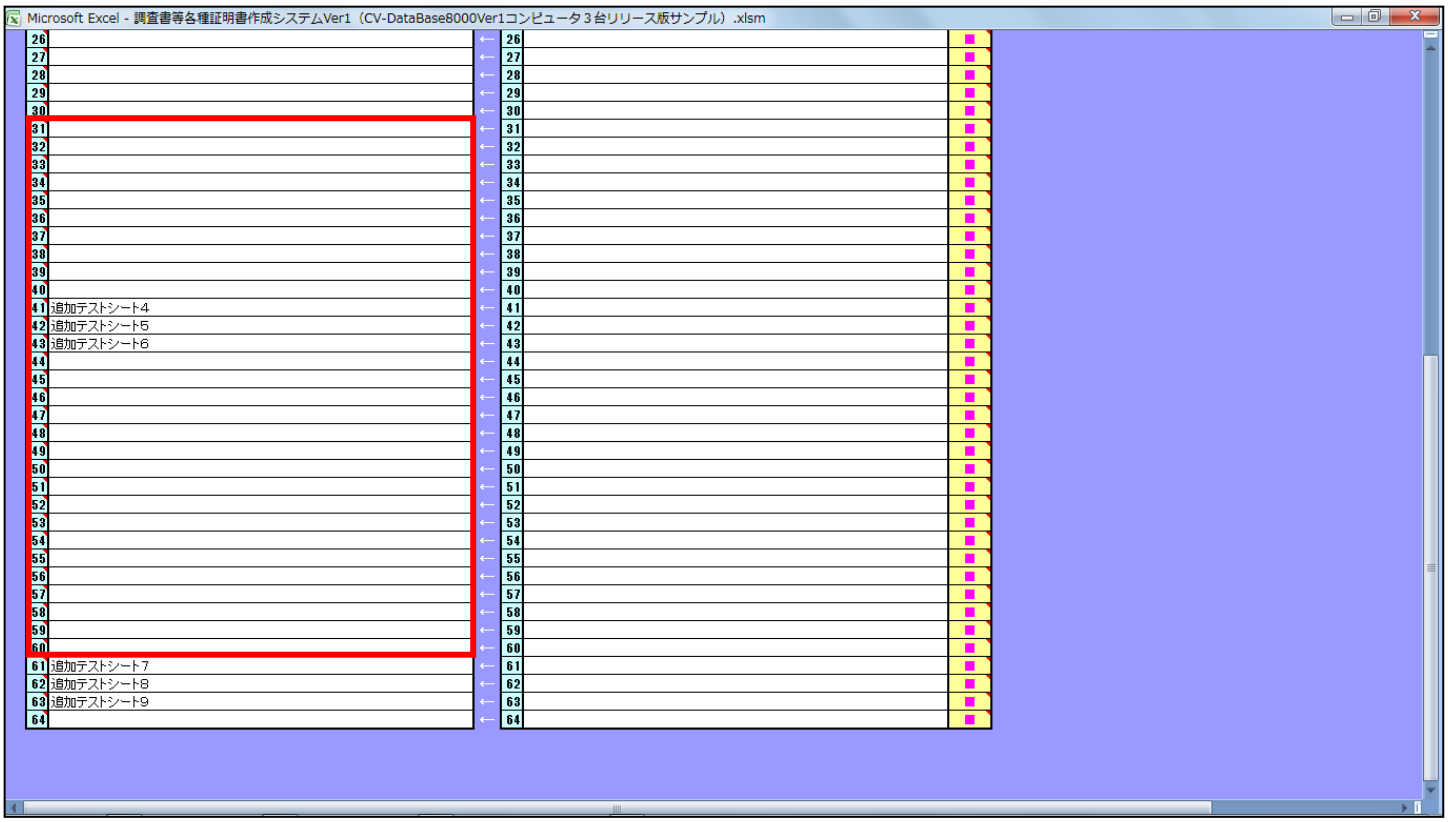
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6790



それでは具体的に説明してまいります。

例えば、次の図 F6791 のように「選択編集シート全領域空白埋込処理」を実行するシートを選択後、

図 F6791 のコマンドボタン をクリックすると「選択編集シート全領域空白埋込処理」が開始され、途中図 F6792 の画面が表示た後、更に図 F6793 の画面が表示されたら「選択編集シート全領域空白埋込処理」は完了します。この処理を実行する前の「追加シート」である「追加テストシート４」、「追加テストシート５」の状況がそれぞれ図 F6794, 図 6795 のようになっていた場合、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6796, 図 6797 のようになります。

図 F6791

図 F6792

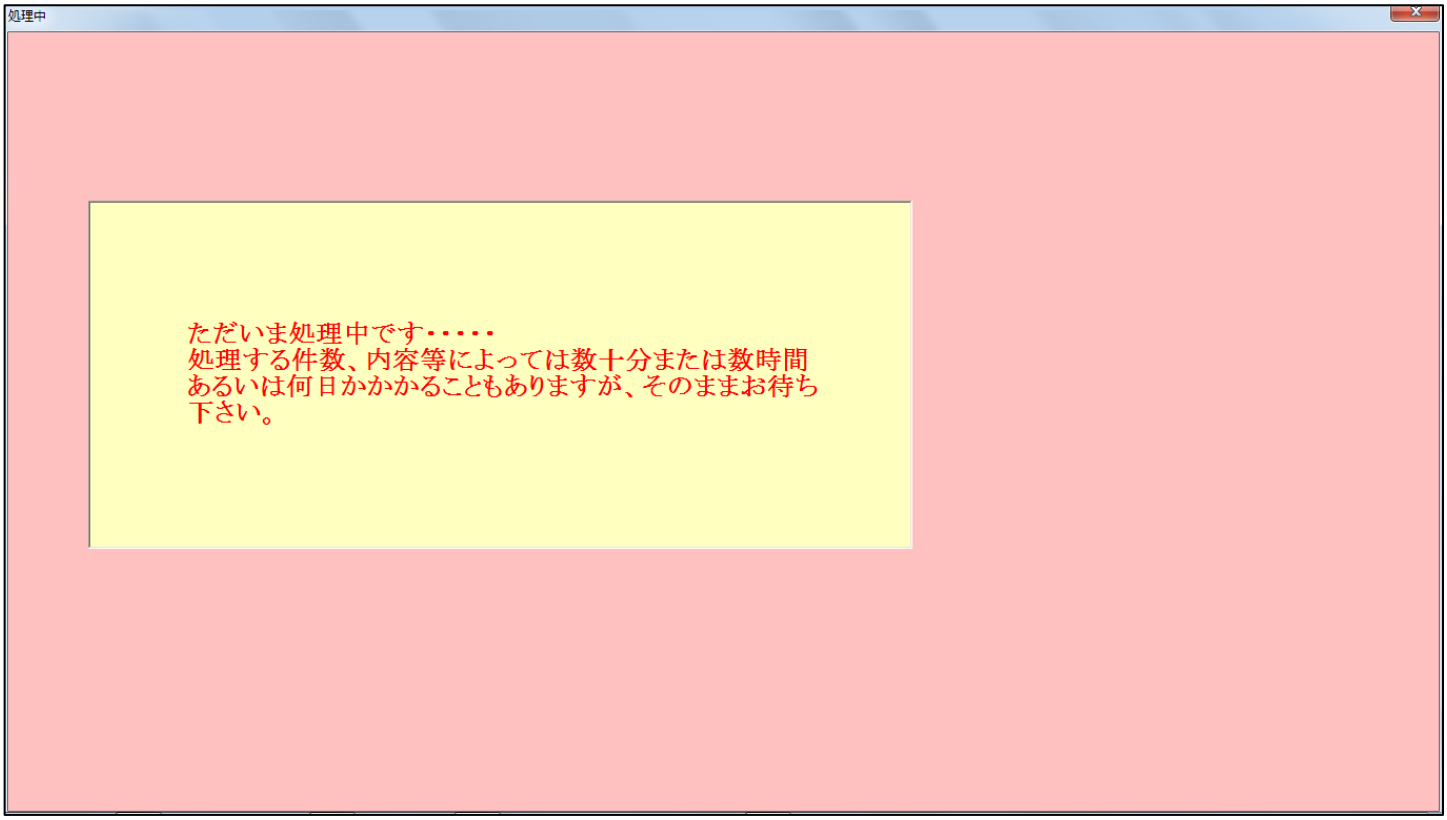


図 F6793

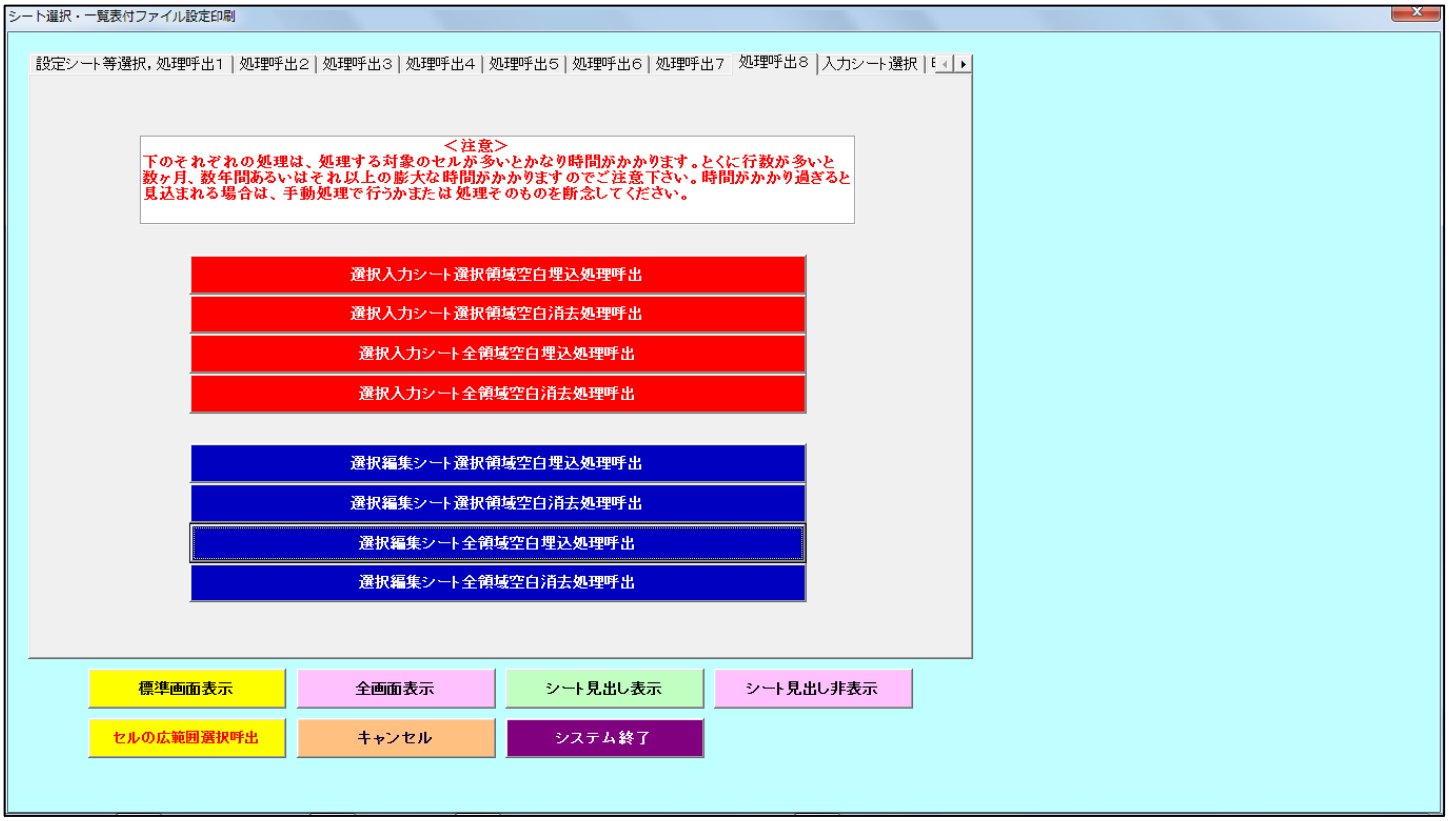


図 F6794

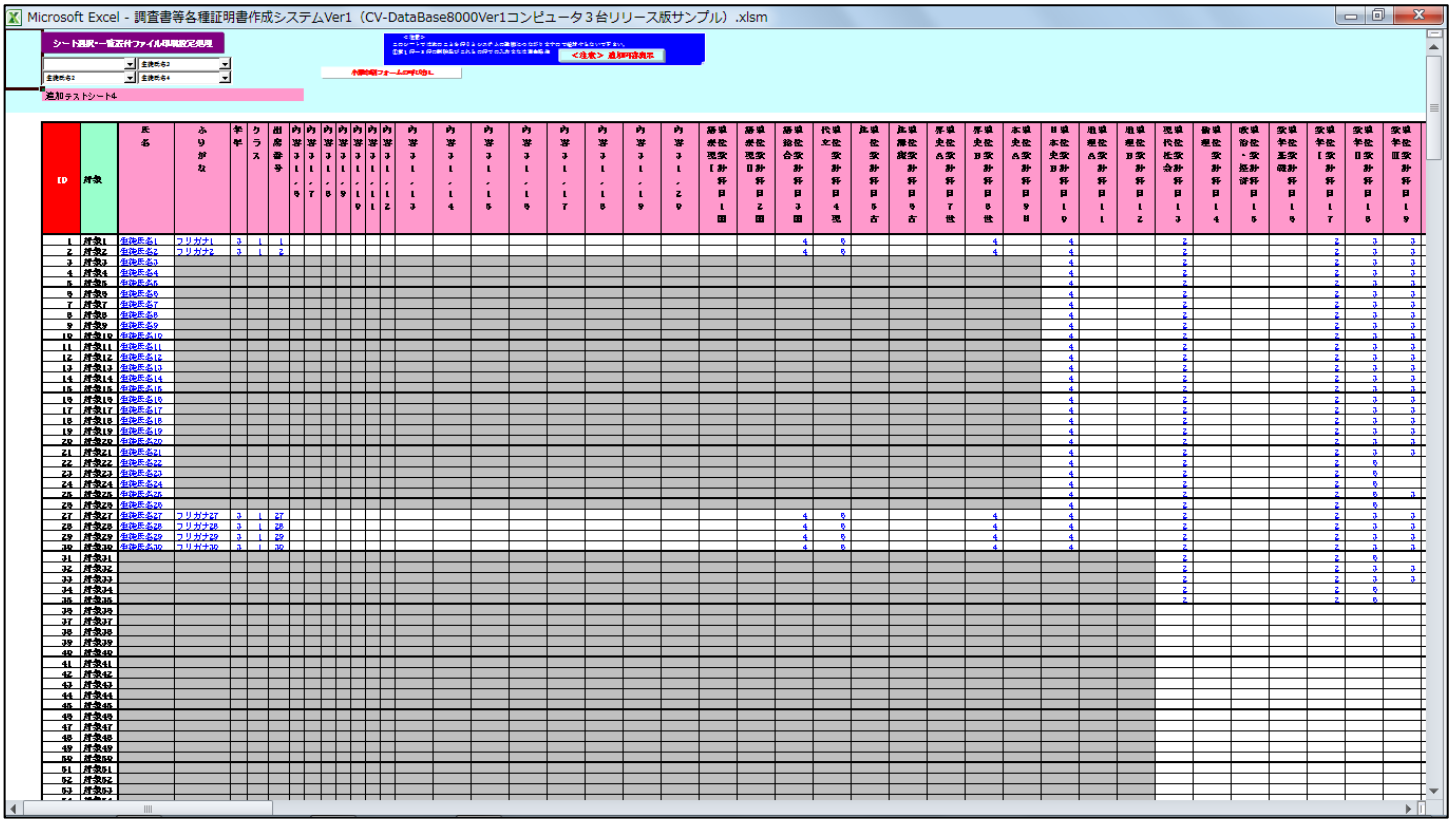


図 F6795

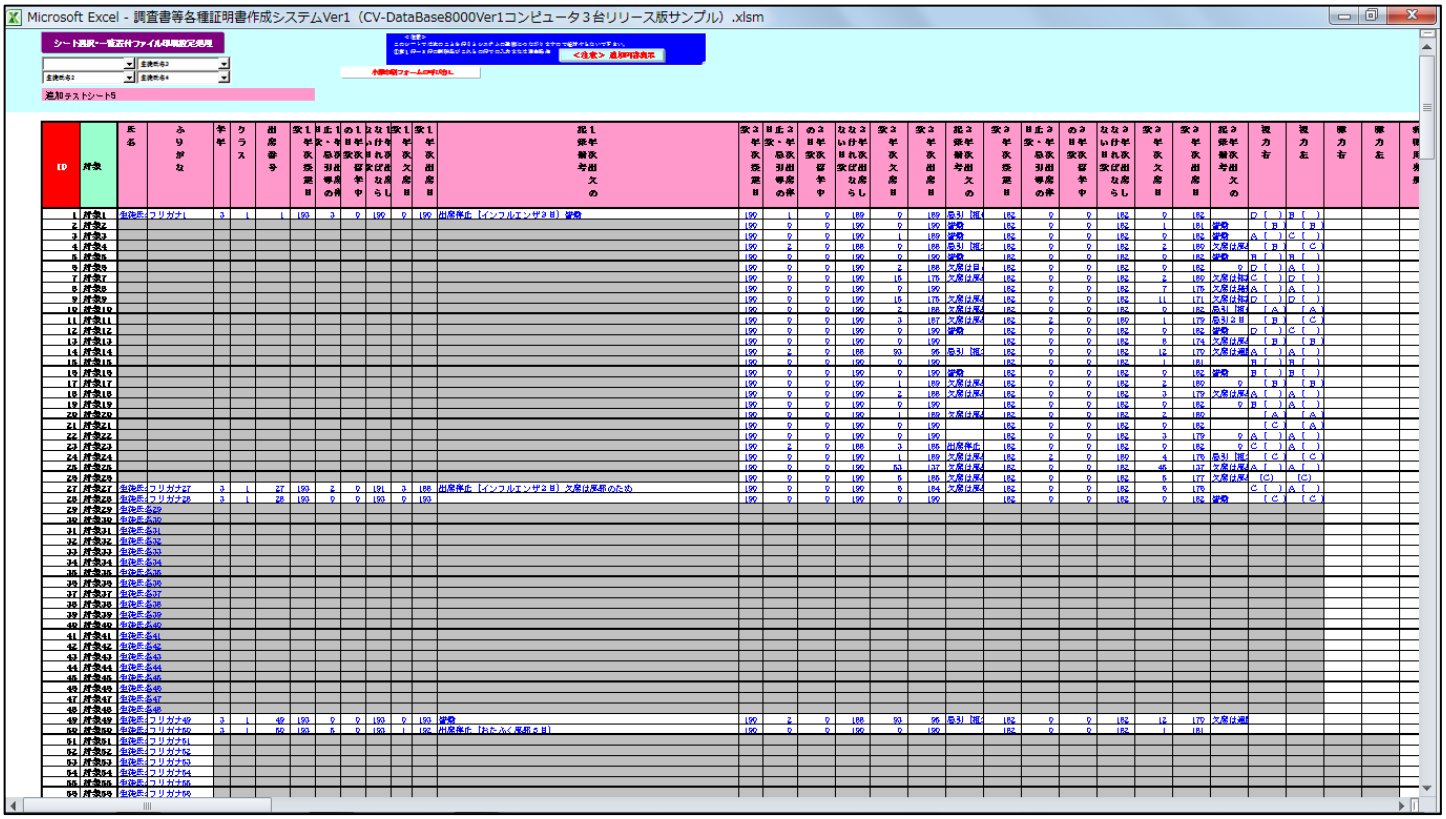


図 F6796

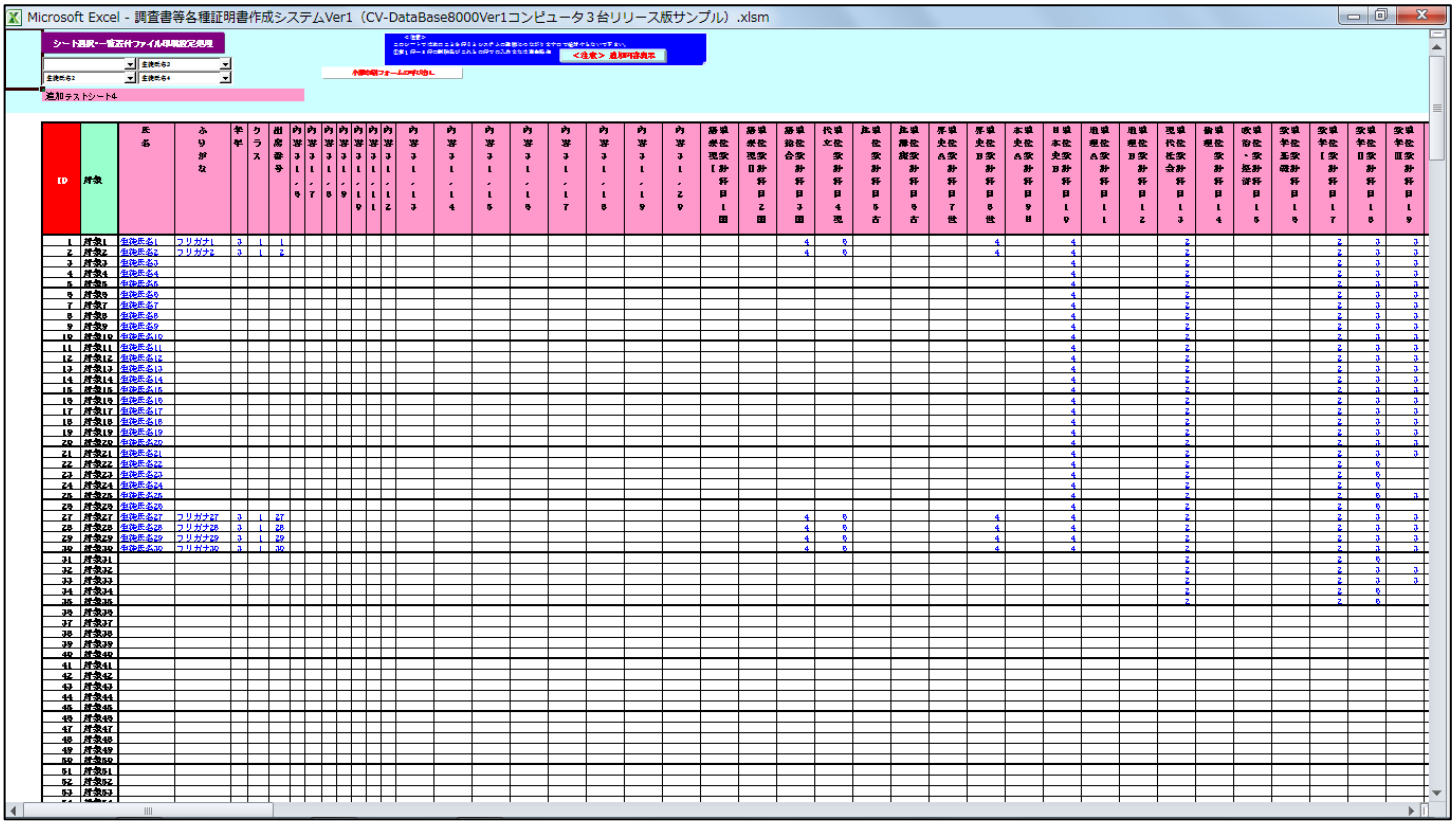
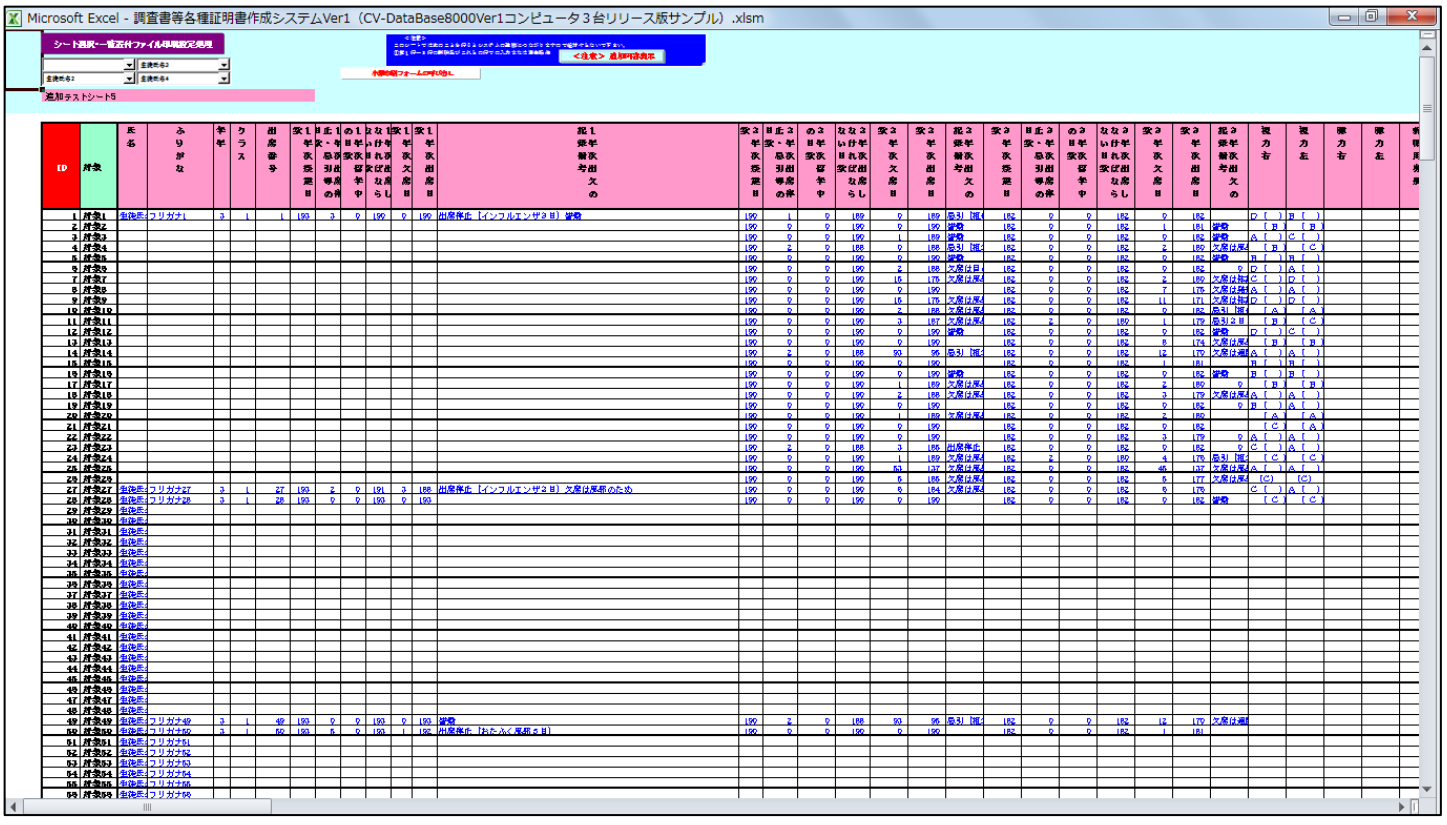


図 F6797



E タブ追加シート 61～64 の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

「追加シート」は全部で 64 枚作成できます。次の図 F6798 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ「追加シート 61～64」上では図 F6798 の　　で囲まれたセルを通して作成した 30 枚の「追加シート」のうち、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してある場合、表のデーターが入力されていない全てのセルに対して，一括して空白データーを入力する機能があります。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

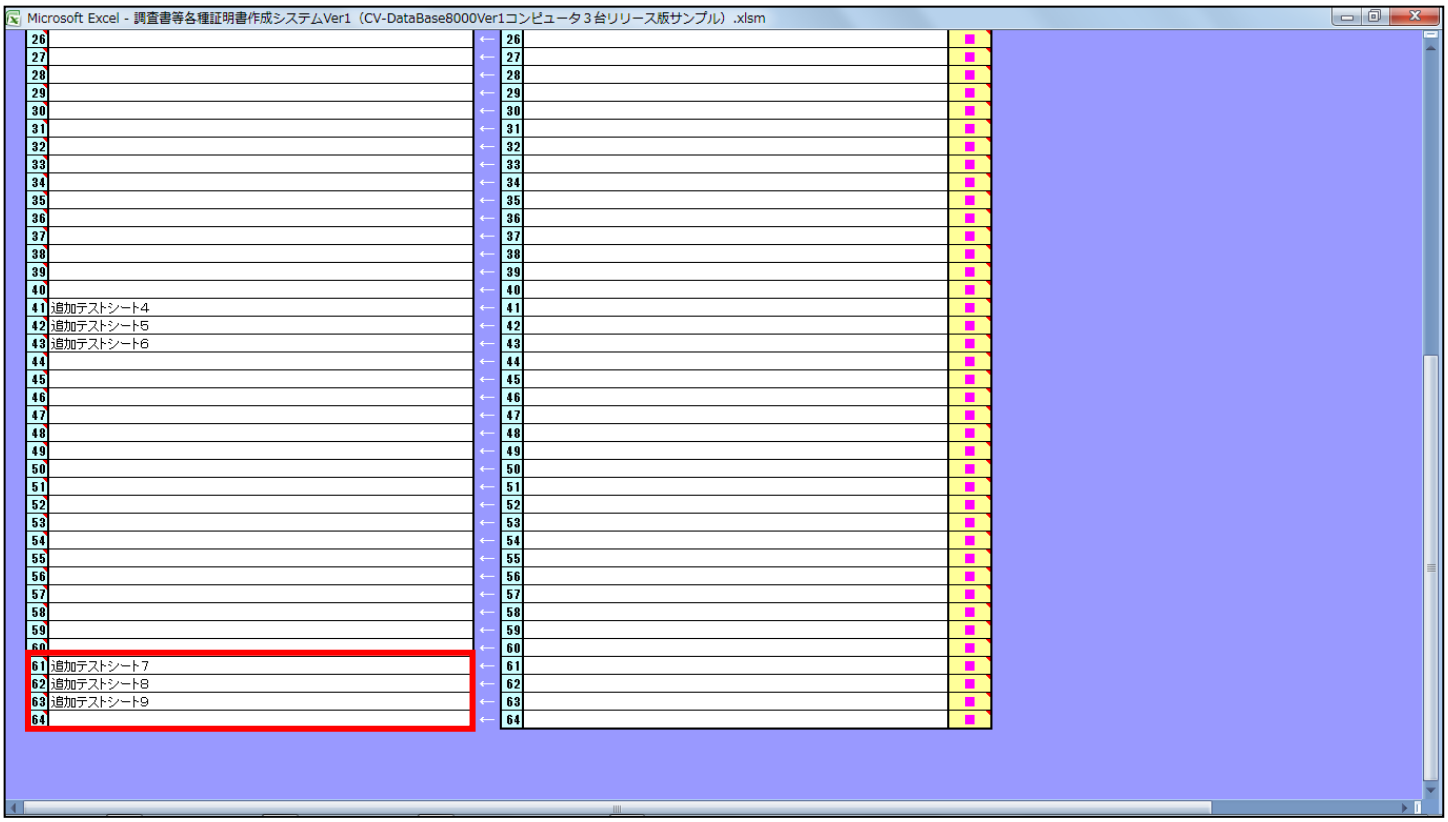
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6798



それでは具体的に説明してまいります。

例えば、次の図 F6799 のように「選択編集シート全領域空白埋込処理」を実行するシートを選択後、

図 F6799 のコマンドボタン をクリックすると「選択編集シート全領域空白埋込処理」が開始され、途中図 F6800 の画面が表示た後、更に図 F6801 の画面が表示されたら「選択編集シート全領域空白埋込処理」は完了します。この処理を実行する前の「追加シート」である「追加テストシート７」、「追加テストシート８」の状況がそれぞれ図 F6802, 図 6803 のようになっていた場合、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6804, 図 6805 のようになります。

図 F6799

図 F6800

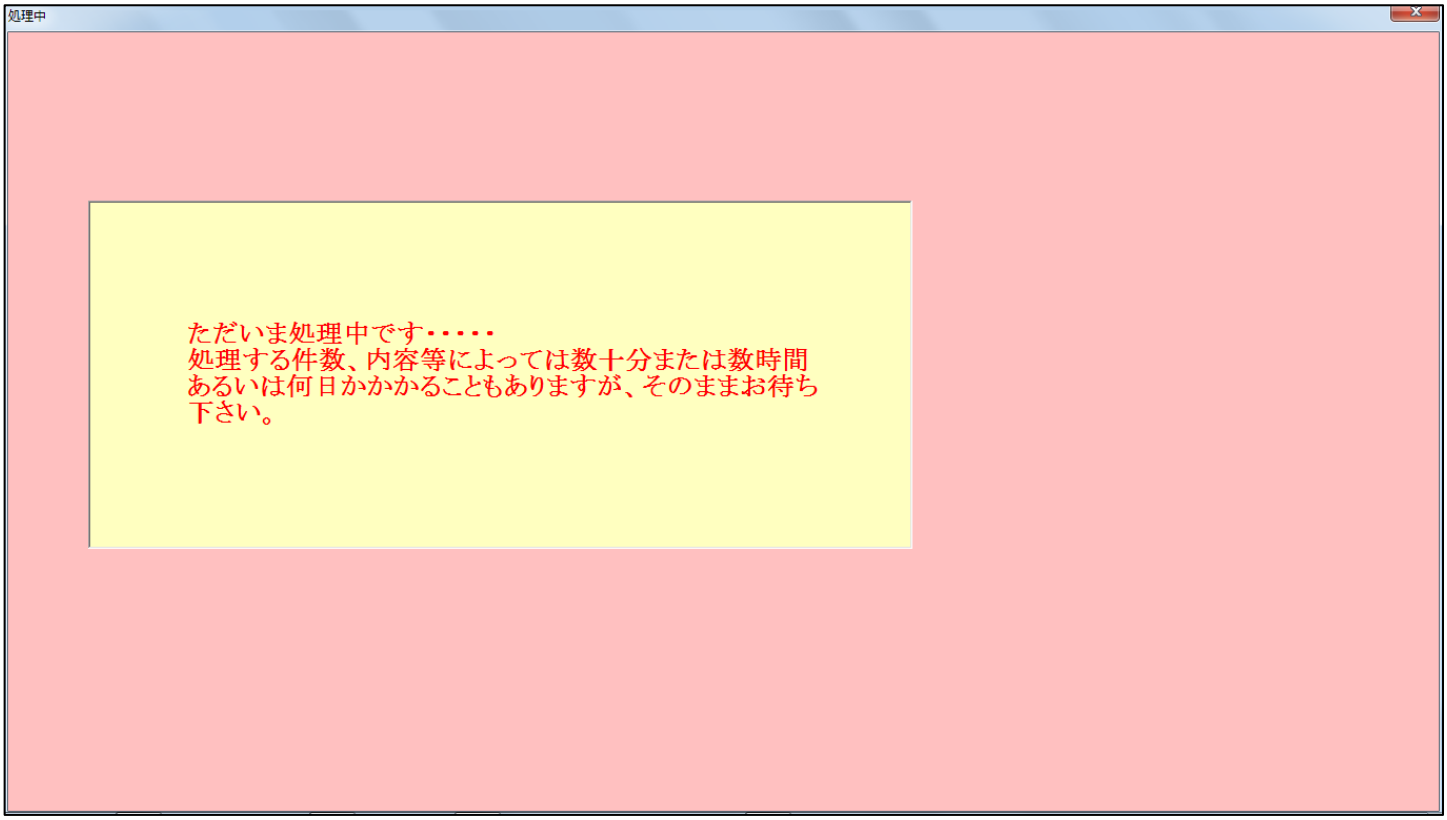


図 F6801

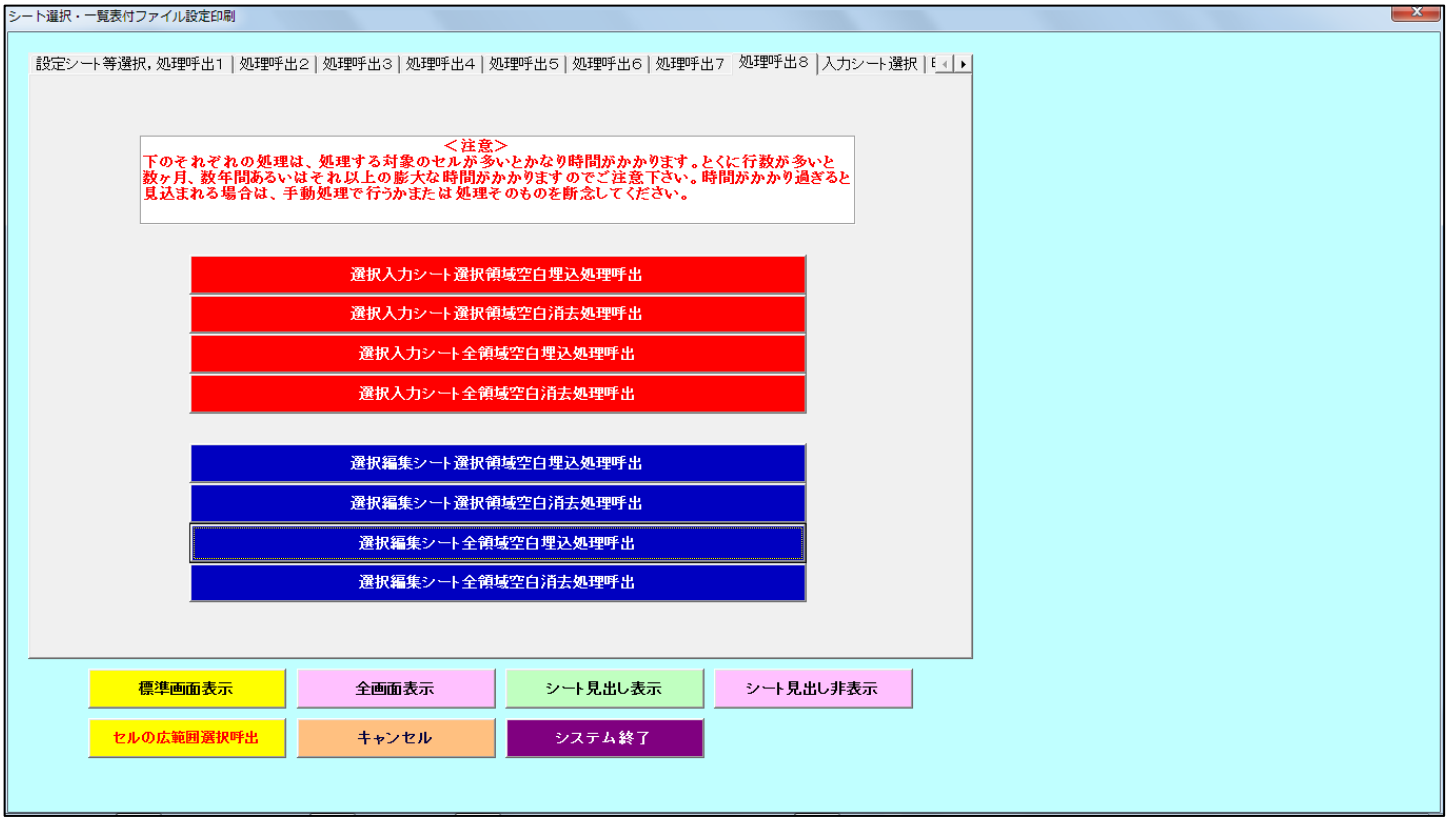


図 F6802

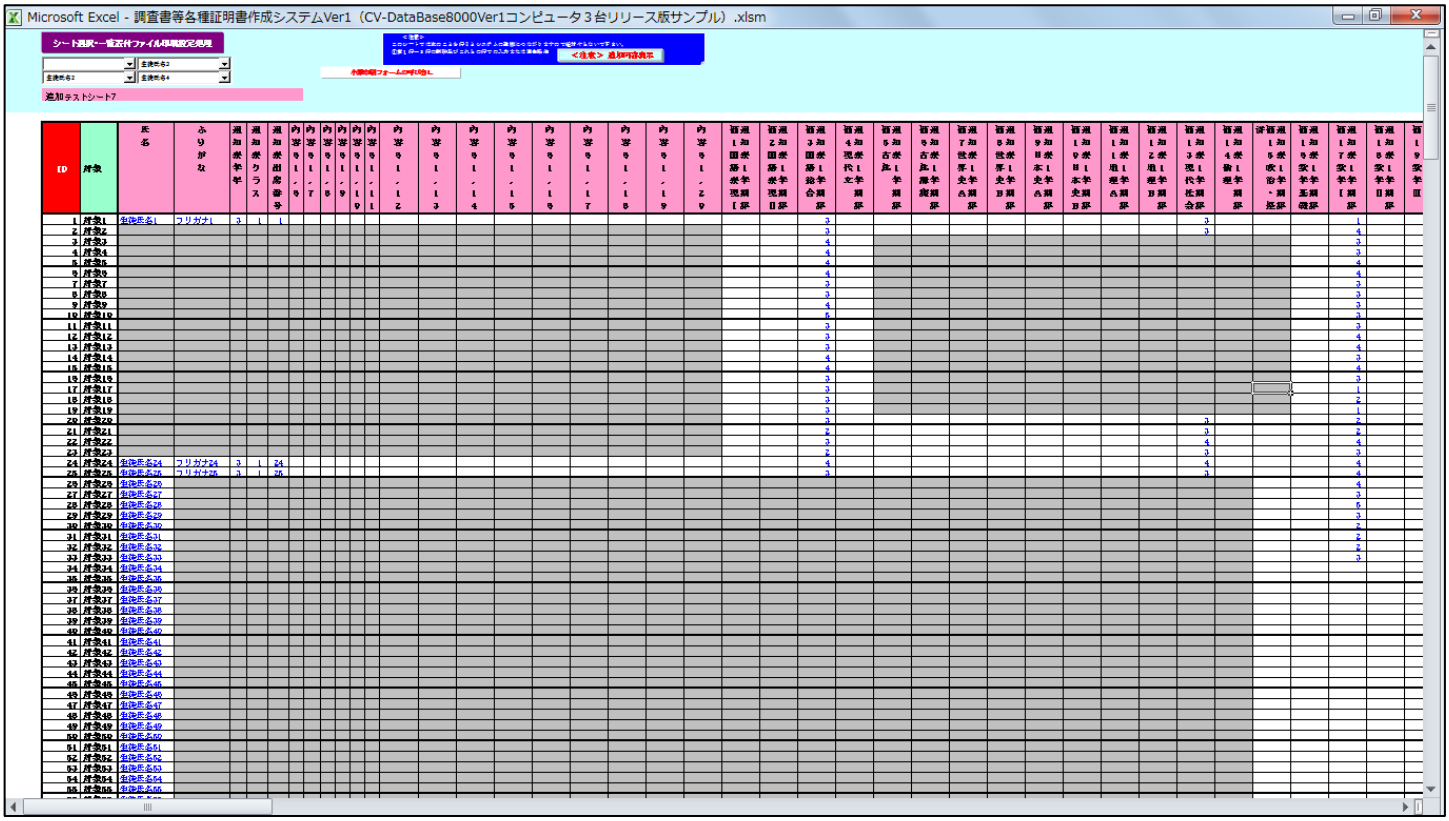


図 F6803

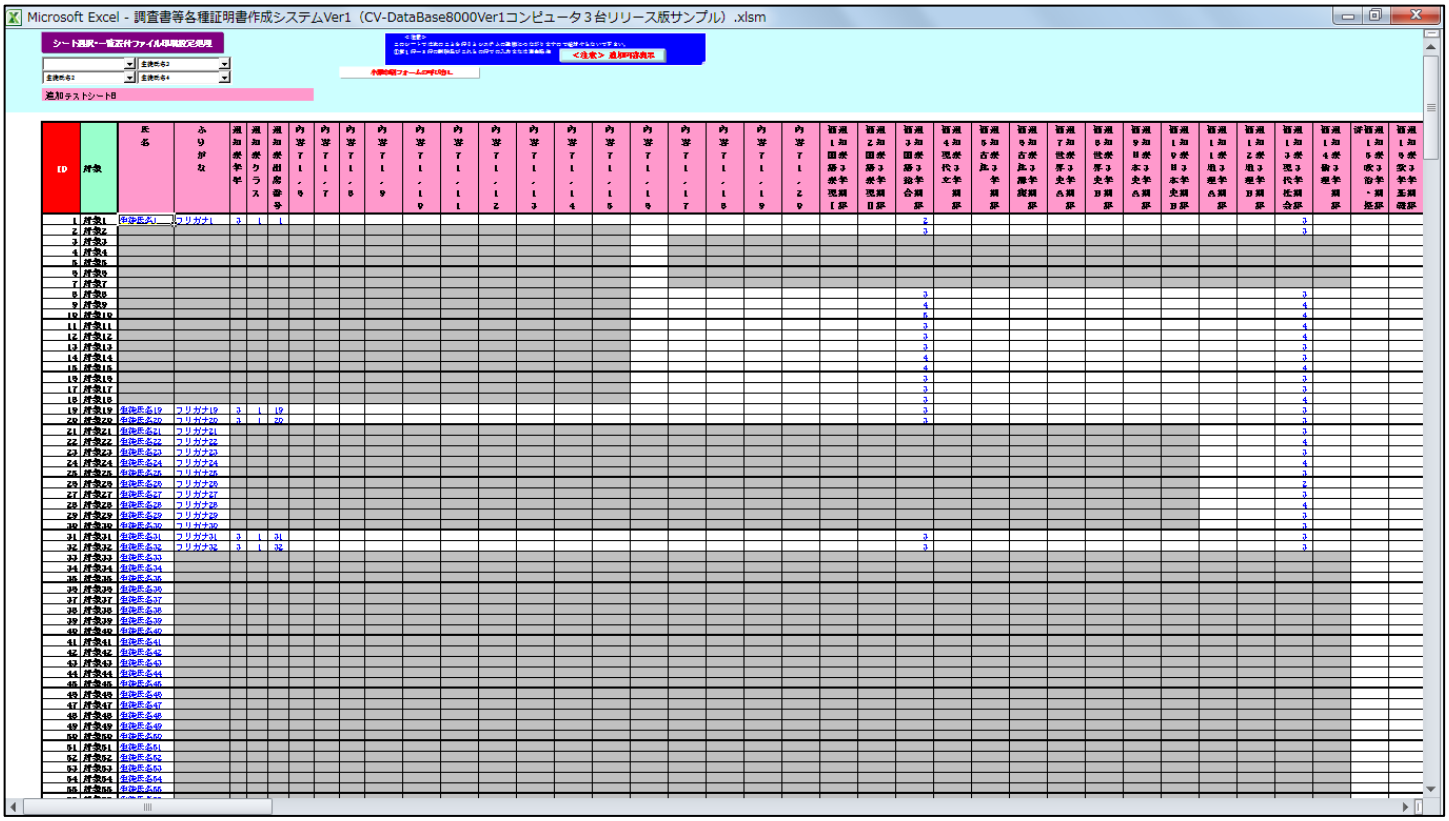


図 F6804

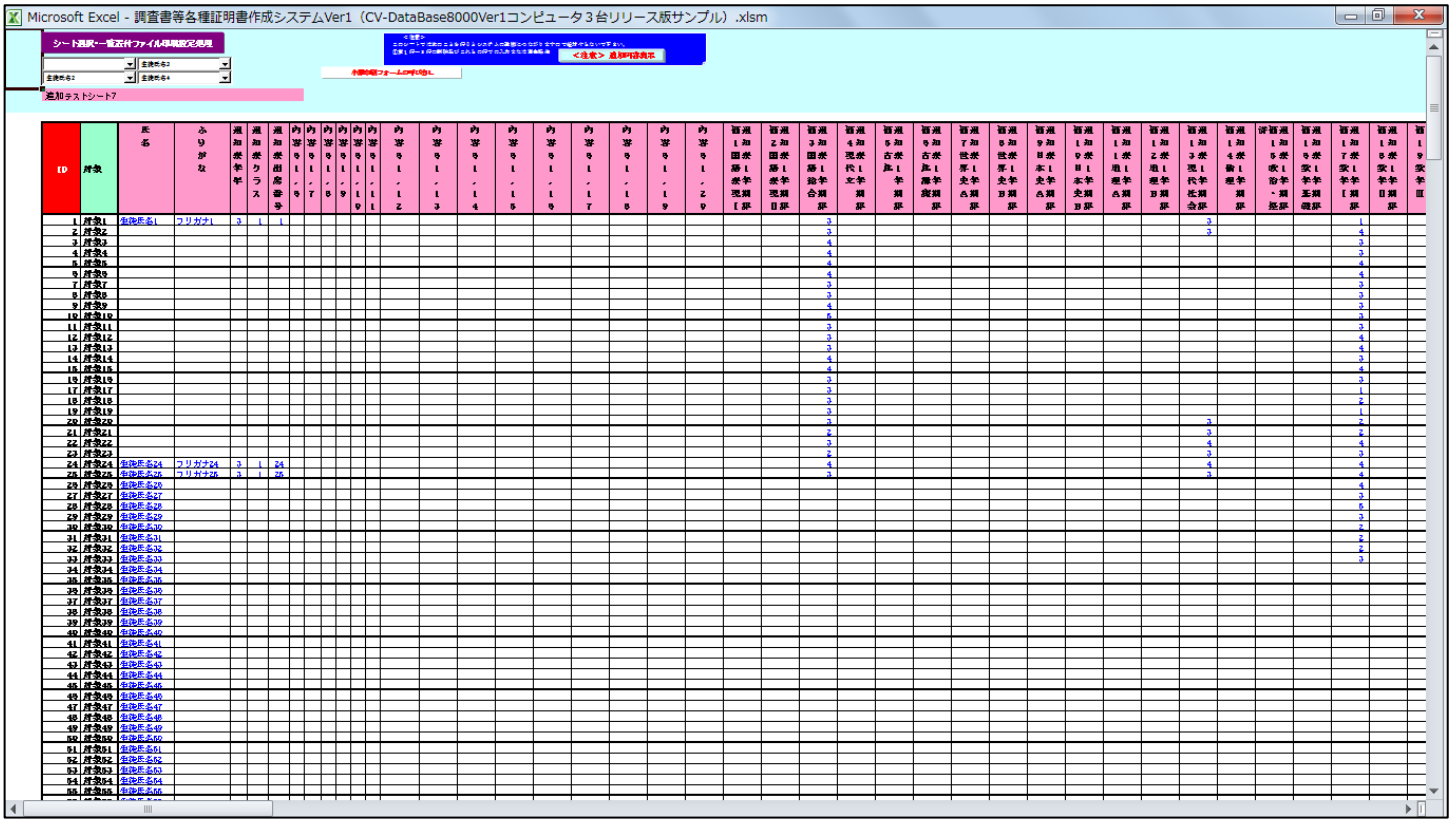
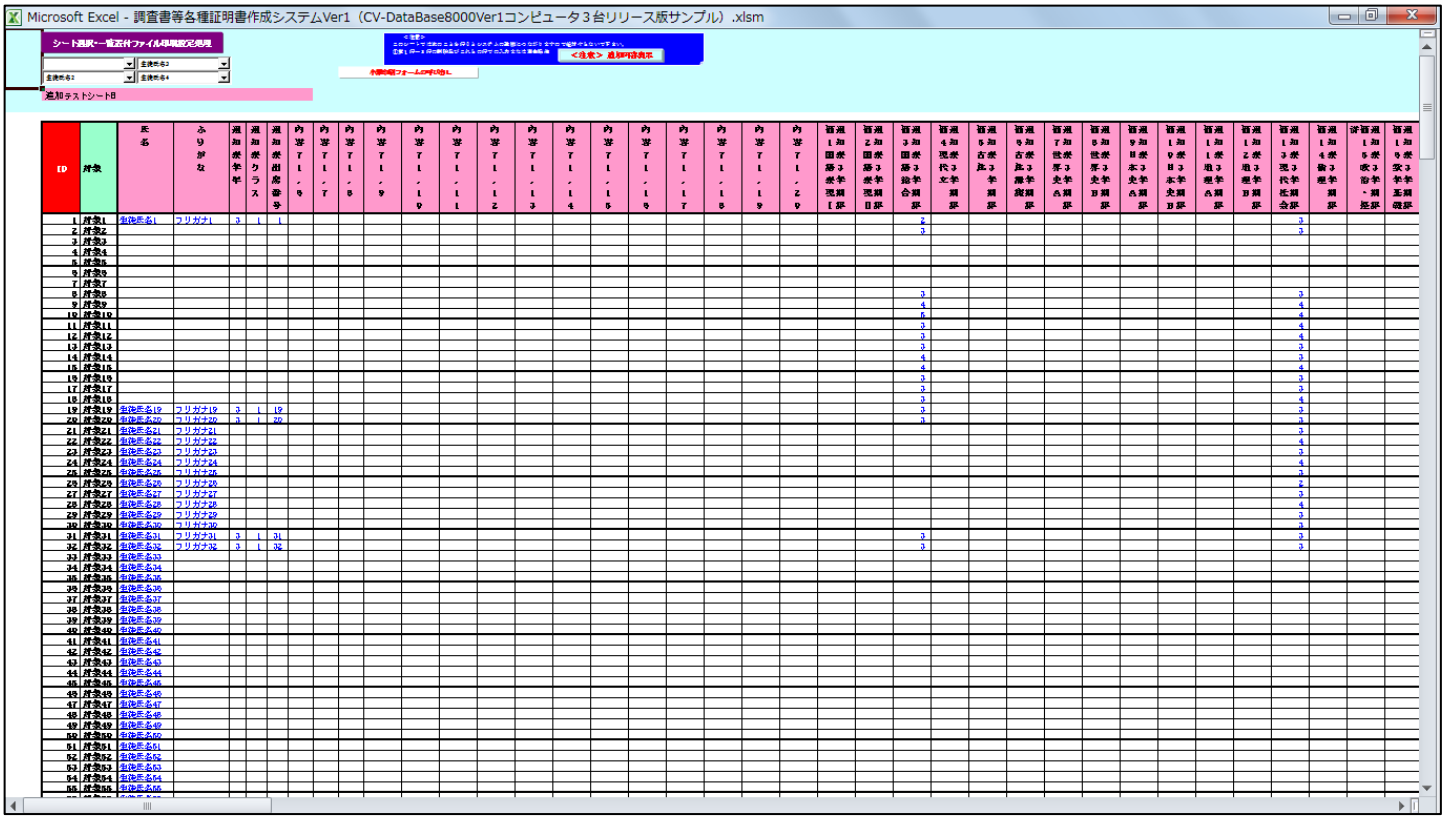


図 F6805



F ユーザーフォーム選択編集シート全領域空白埋込処理上の共通なコマンドボタンの機能

共通なコマンドボタンの機能

ユーザーフォーム「選択編集シート全領域空白埋込処理」の 5 個のタブ「印刷フォームソートデーター」、「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」、「追加シート 31～60」、「追加シート 61～64」のそれぞれの画面にである次の図 F6806 ～図 F6810 に共通な□と□で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6806

図 F6807

図 F6808

図 F6809

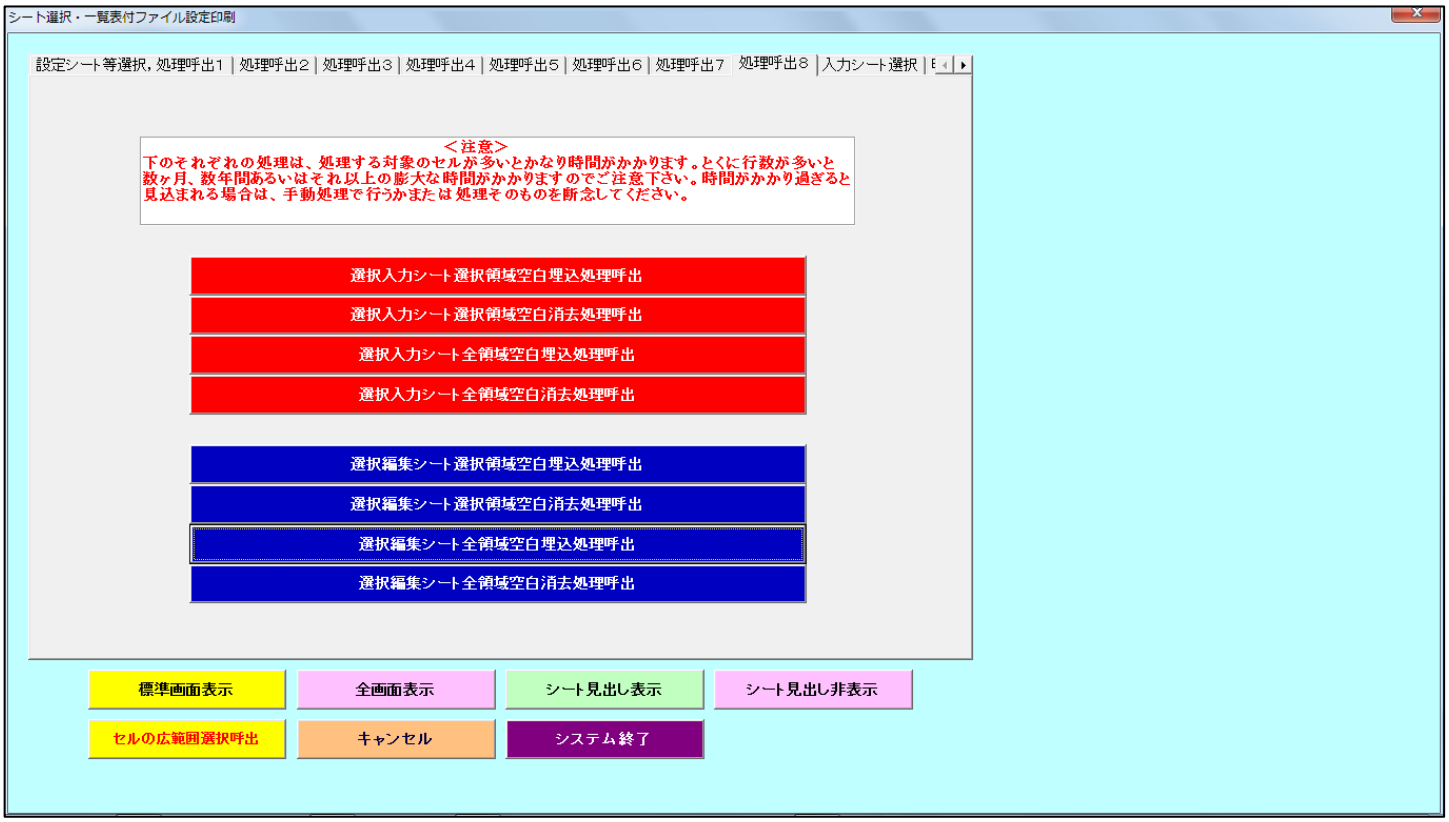
図 F6810

まず　　で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン シート選択･一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6811 の画面が表示されます。

図 F6811



次に　　で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン 全シートチェック をクリックすると 5 個のタブ「印刷フォームソートデーター」、「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」、「追加シート 31～60」、「追加シート 61～64」の画面である下の図 F6812 ～図 F6816 のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

図 F6812

図 F6813

図 F6814

図 F6815

図 F6816

○引き続いて上の図 F6812 ～図 F6816 の状態からコマンドボタン

全シートチェックキャンセル をクリックすると 5 個のタブ「「印刷フォームソートデーター」、「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」、「追加シート 31～60」、「追加シート 61～64」の画面である下の図 F6817～図 F6821 ように全てのチェックボックスのチェックがはずれます。

図 F6817

図 F6818

図 F6819

図 F6820

図 F6821

○タブ「印刷フォームソートデーター」上のコマンドボタン

頁内シートチェック をクリックするとタブ「印刷フォームソートデーター」内の全てのチェックボックスにチェックが入ります。

上の図 F6817～図 F6821 の状態で 頁内シートチェック をクリックするとタブ「印刷フォームソートデーター」では下の図 F6822 のようにチェックが入りますが、例えば２つのタブ「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」ではそれぞれ図 F6823、図 F6824 のようになっておりチェックは入りません。各タブ「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」、「追加シート 31～60」、「追加シート 61～64」上のコマンドボタン 頁内シートチェック も同様な機能です。

図 F6822

図 F6823

図 F6824

○タブ「印刷フォームソートデーター」上のコマンドボタン

頁内シートチェックキャンセル をクリックするとタブ「印刷フォームソートデーター」内の全てのチェックボックスにチェックがはずれます。

上の図 F6812 ～図 F6816 のように全てのチェックボックスにチェックを入れた状態で

頁内シートチェックキャンセル をクリックするとタブ「印刷フォームソートデーター」では下の図 F6825 のようにチェックがはずれますが、例えば２つのタブ「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」ではそれぞれその下の図 F6826、図 F6827 のようになっておりチェックははずれません。

各タブ「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」、「追加シート 31～60」「追加シート 61～64」上のコマンドボタン 頁内シートチェックキャンセル も同様な機能です。

図 F6825

図 F6826

図 F6827

○5 個のタブ「印刷フォームソートデーター」、「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」、「追加シート 31～60」、「追加シート 61～64」に配置してあるどれか 1 つのコマンドボタン

をクリックするとユーザーフォーム「選択編集シート全領域空白埋込処理」の 5 個のタブ「印刷フォームソートデーター」、「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」、「追加シート 31～60」、「追加シート 61～64」でチェックボックスにチェックが入れられ選択されているすべての「編集シート」である「「印刷フォームソートデーター」シート、印刷フォーム」シート、「追加シート」の 3 種類のシートに対し、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してある場合、表のデーターが入力されていない全てのセルに対して，一括して空白データーを入力する機能があります。

例えば、下の図 F6828 のようにタブ「印刷フォームソートデーター」でチェックボックスにチェックを入れ、その下の図 F6829 のようにタブ「印刷フォーム」でチェックを入れ、更にその下の図 F6830 のようにタブ「追加シート 1～30」でチェックを入れて、タブ「追加シート 1～30」上の

コマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート全領域空白埋込処理」が開始され、途中 図 F6831 のユーザーフォーム表示され更に図 F6832 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート全領域空白埋込処理」が完了します。

この選択編集シート全領域空白埋込処理」により、タブ「印刷フォームソートデーター」でチェックを入れたシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」およびタブ「印刷フォーム」でチェック

を入れたシート「印刷フォーム 17」、更にタブ「追加シート 1～30」でチェックを入れた追加シート「追加テストシート１」の選択編集シート全領域空白埋込処理前の表データーがそれぞれ下の図 F6833、図 F6834、図 F6835 のようになっていた場合、選択編集シート全領域空白埋込処理後の状況はそれぞれ F6836、図 F6837、図 F6838 のようになります。

図 F6828

図 F6829

図 F6830

図 F6831

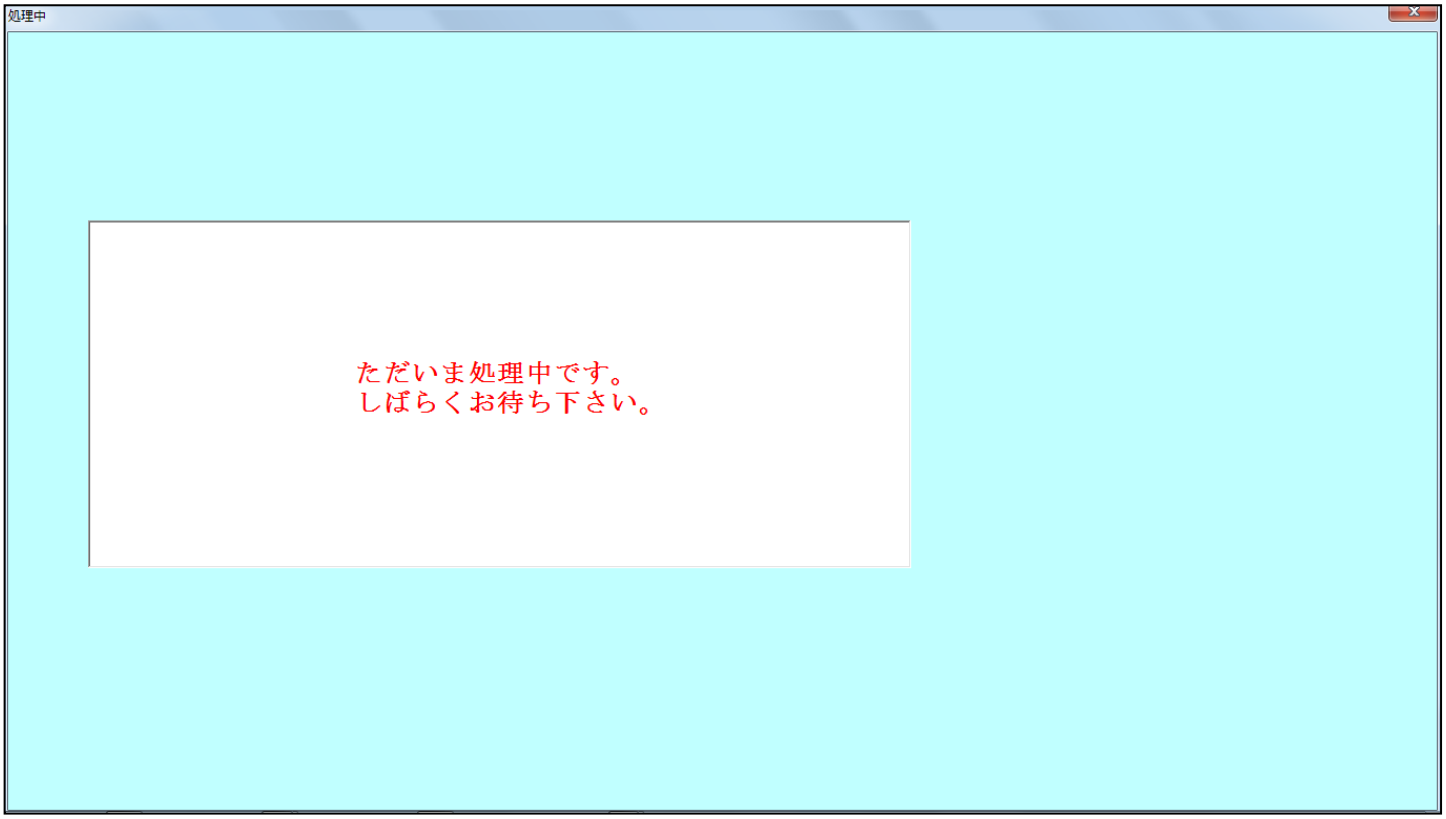


図 F6832

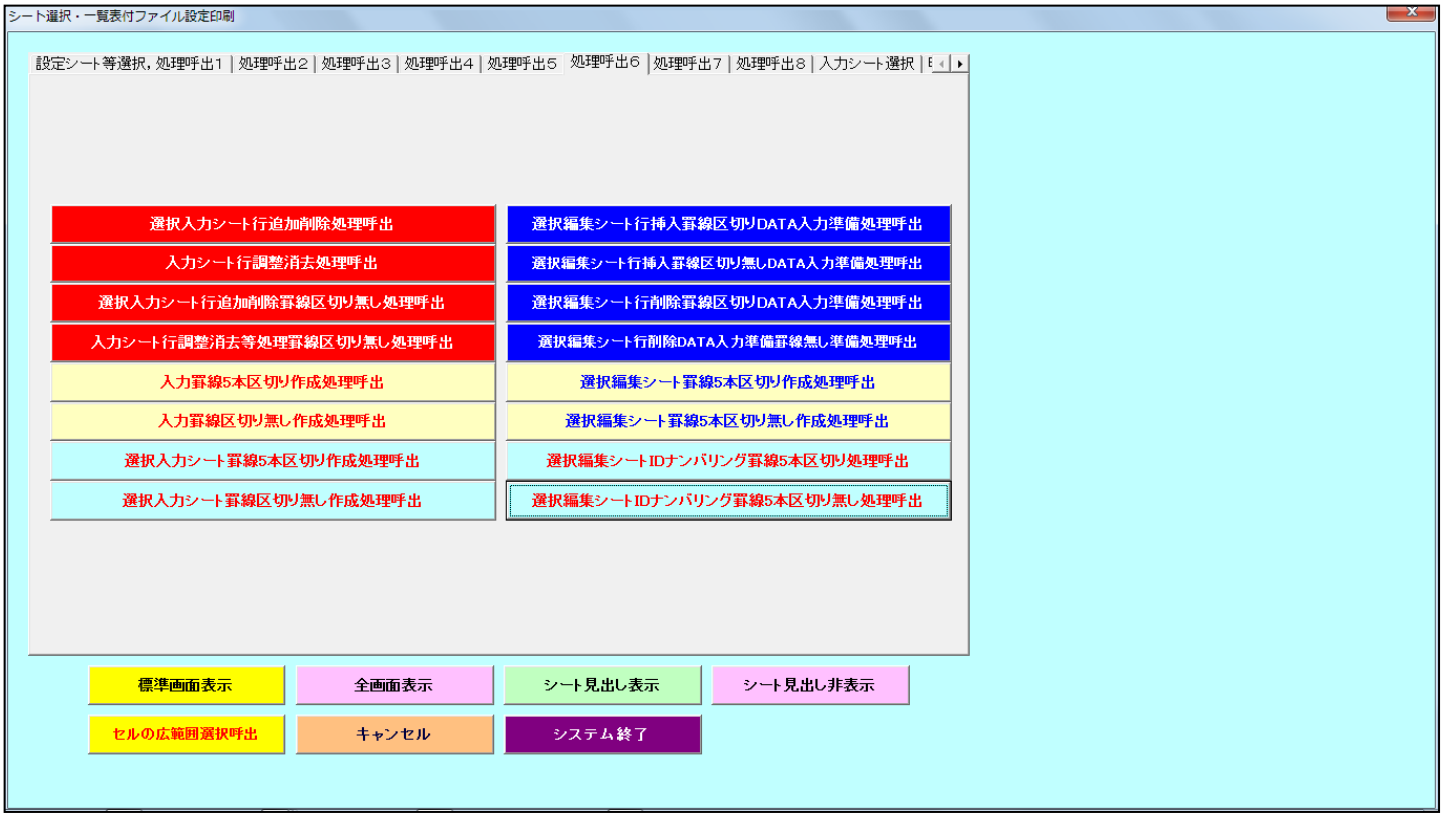


図 F6833

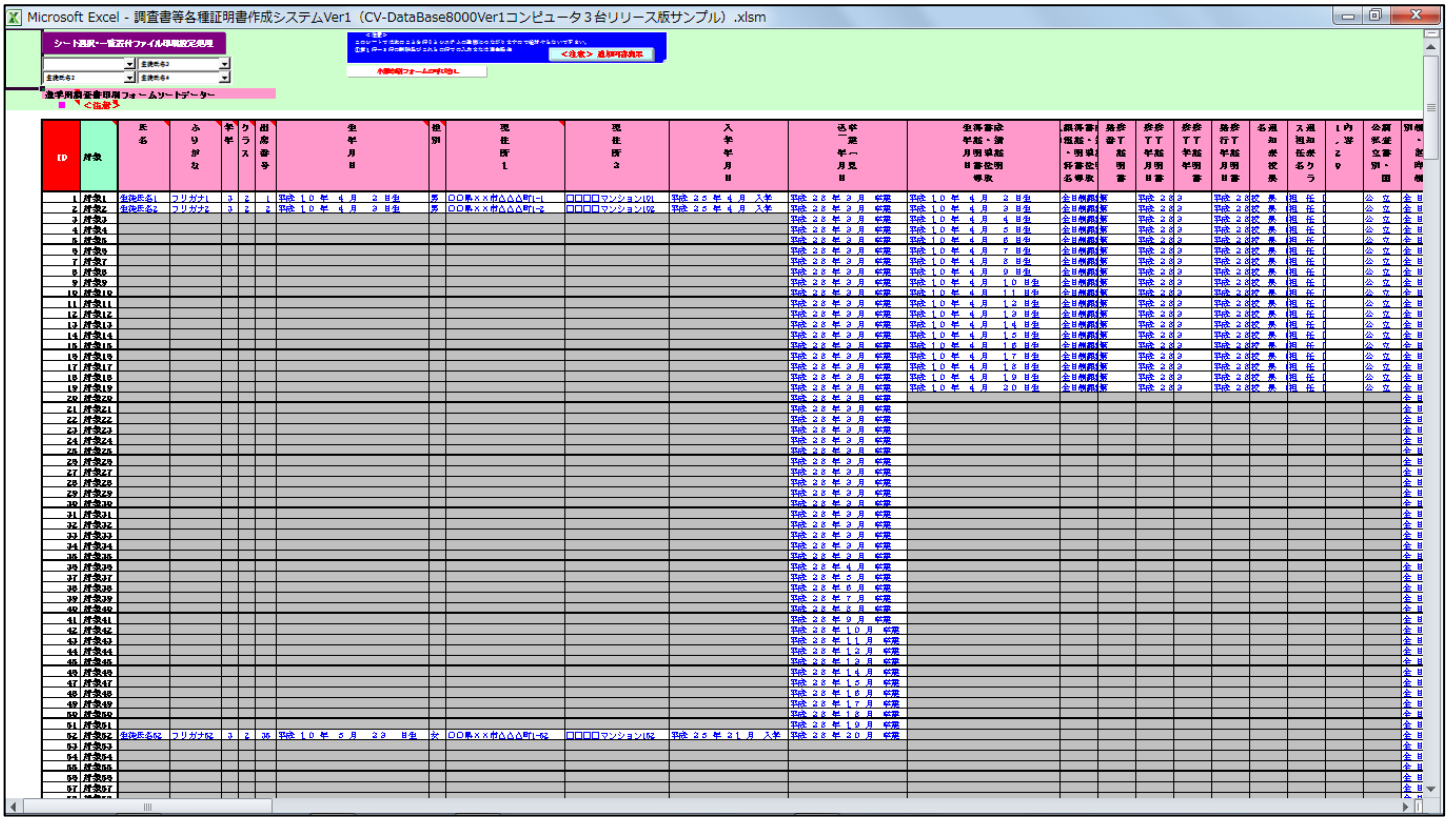


図 F6834

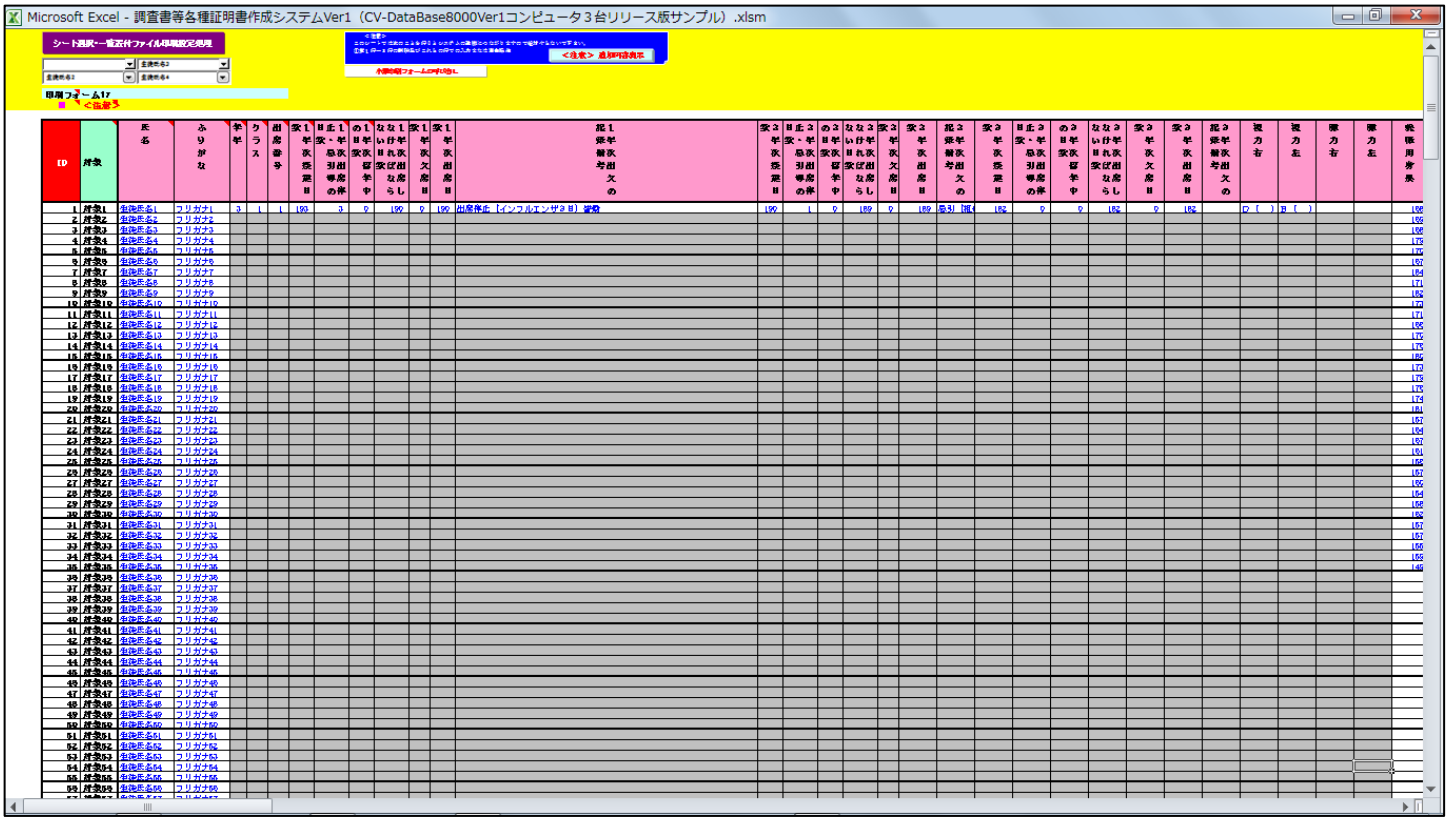


図 F6835

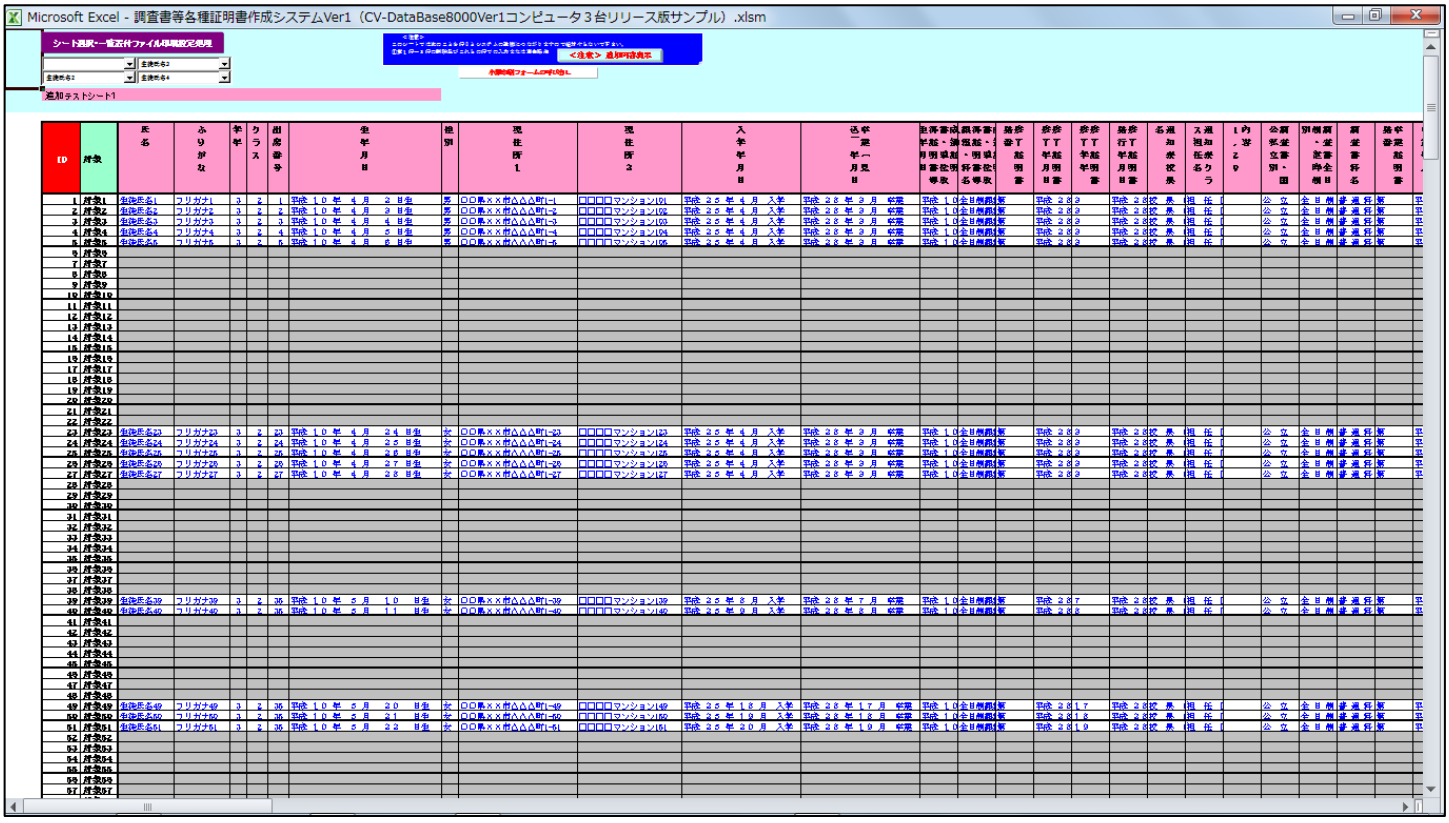


図 F6836

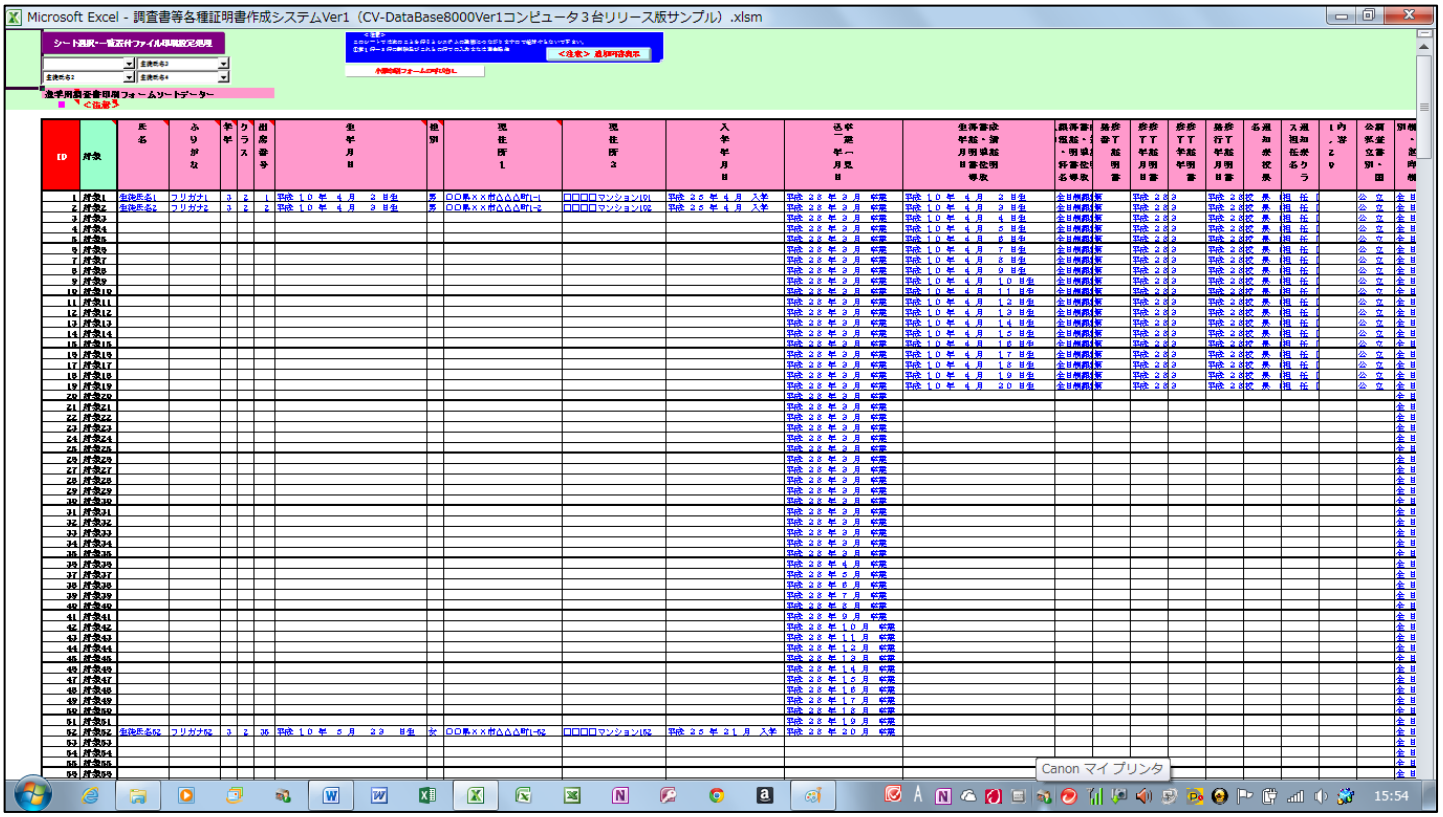


図 F6837

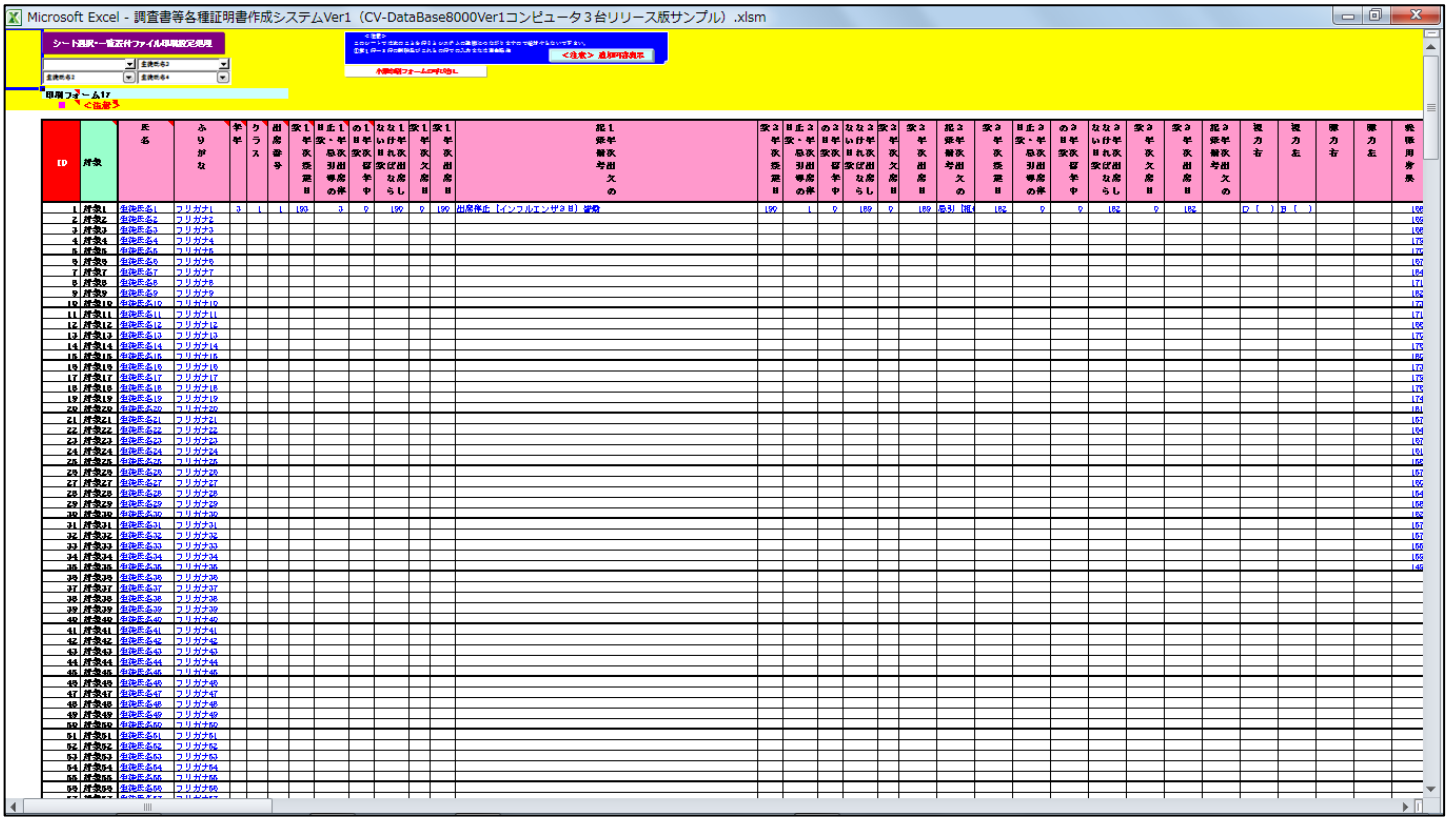
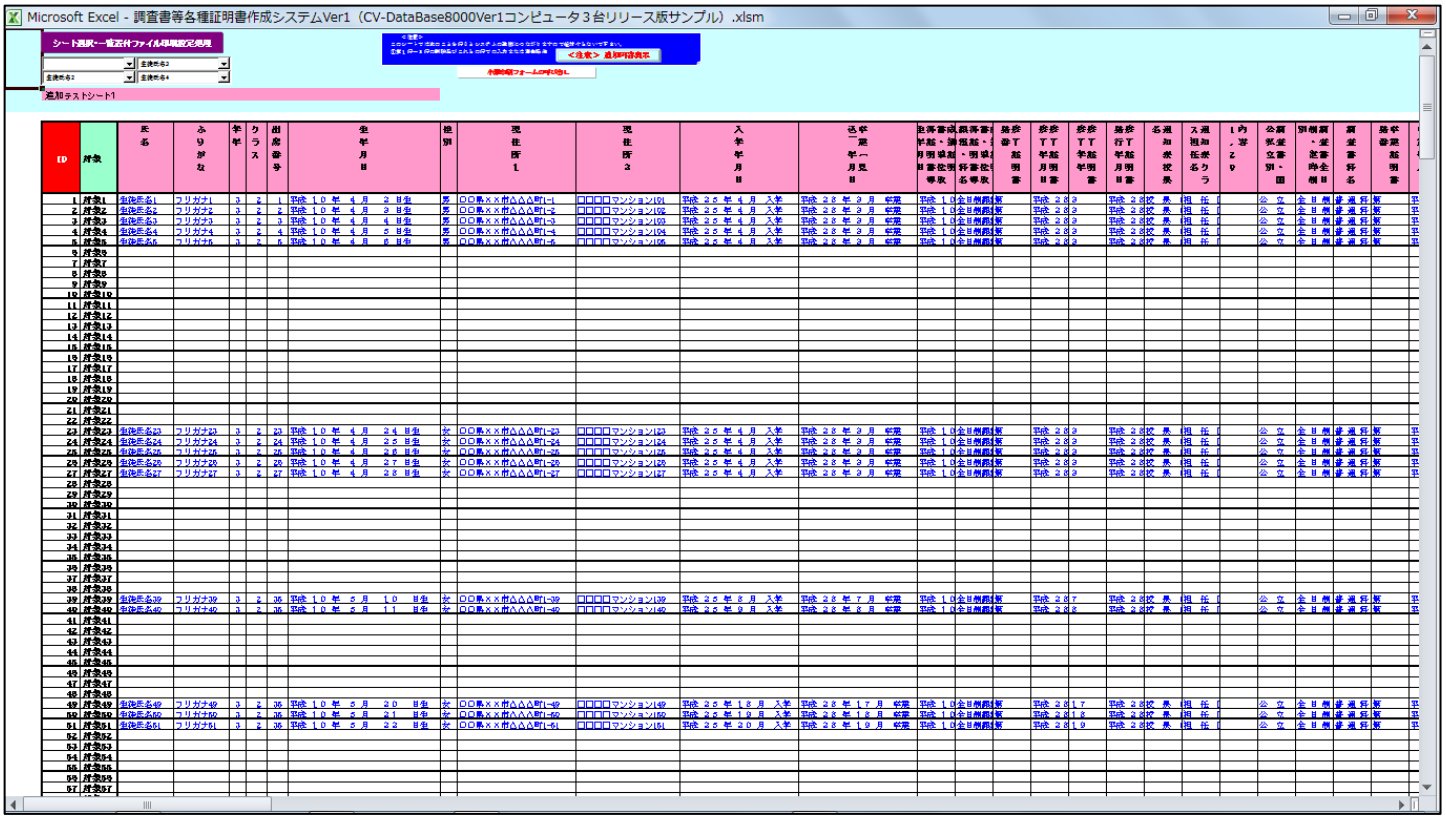


図 F6838



(8) コマンドボタン選択編集シート全領域空白消去処理呼出の機能：

ユーザーフォーム「選択編集シート全領域空白消去処理」を呼び出す機能を持っています。

ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて解説していきます。

下の図 F6839 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「処理呼出８」の画面です。この画面のコマンドボタン

選択編集シート全領域空白消去処理呼出

をクリックすると、更にその下の図 F6840 のユーザーフォーム「選択編集シート全領域空白消去処理」の画面になります。

図 F6839

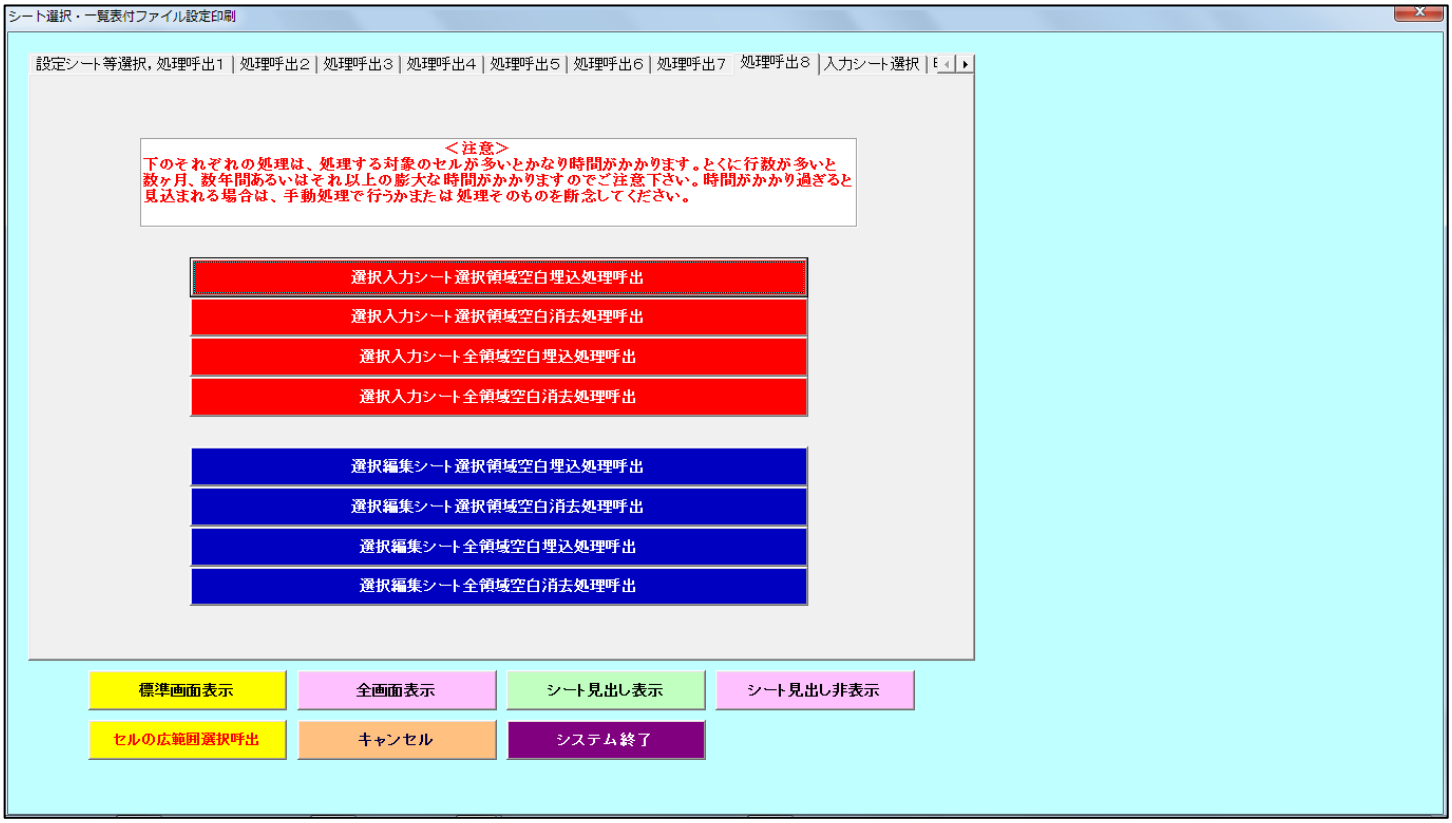


図 F6840

ユーザーフォーム選択編集シート全領域空白消去処理の機能

このユーザーフォームには、「入力シート」の表部分をシステムに備わったマクロ機能を用いて「編集シート（印刷フォームソートデーターシート、印刷フォームシート、追加シート）の総称。ただし入力シートは含まない。」に複写した表が存在するシートのうち、選択した全ての「編集シート」おいて、空白データーが入力されている全てのセルに対して、一括して空白データーを消去する機能を備えております。

なお、特にご注意いただきたいのは、図 F6839 に

＜注意＞
下のそれぞれの処理は、処理する対象のセルが多いとかなり時間がかかります。とくに行数が多いと数ヶ月、数年間あるいはそれ以上の膨大な時間がかかりますのでご注意下さい。時間がかかり過ぎると見込まれる場合は、手動処理で行うかまたは処理そのものを断念してください。

と注意が表示されていますが、空白を消去する対象のセルが数百万以上となると処理を完了するまではきわめて時間がかかります。場合によっては何日、何か月、何年以上あるいは何十年でも処理が不可能であるケースもあり得ます。処理を実際実行して、あまり時間がかかるようであるならば、「Esc」キーを押して処理を中止し、手動で消去を試みるなり、あるいは処理そのものを断念してください。

このユーザーフォームには 5 個のタブ「印刷フォームソートデーター」、「印刷フォームソートデーター」、「追加シート 1～30」、「（追加シート 31～60」、「追加シート 61～64」があります。

A タブ印刷フォームソートデーターの機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

30 枚ある「印刷フォームソートデーター」から、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してある場合、表の空白データーが入力されている全てのセルに対して，一括して空白データーを消去する機能があります。

例えば、次の図 F6841 のように「選択編集シート全領域空白消去処理」を実行するシートを選択後、

図 F6841 のコマンドボタン をクリックすると「選択編集シート全領域空白消去処理」が開始され、途中図 F6842 の画面が表示た後、更に図 F6843 の画面が表示されたら「選択編集シート全領域空白消去処理」は完了します。この処理を実行する前の「印刷フォームソートデーター」シートである「進学用調査書印刷フォームソートデーター」、「**前期募集校長宛合否通知印刷フォームソートデーター**」の状況がそれぞれ図 F6844, 図 6845 のようになっていた場合、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6846, 図 6847 のようになります。

図 F6841

図 F6842

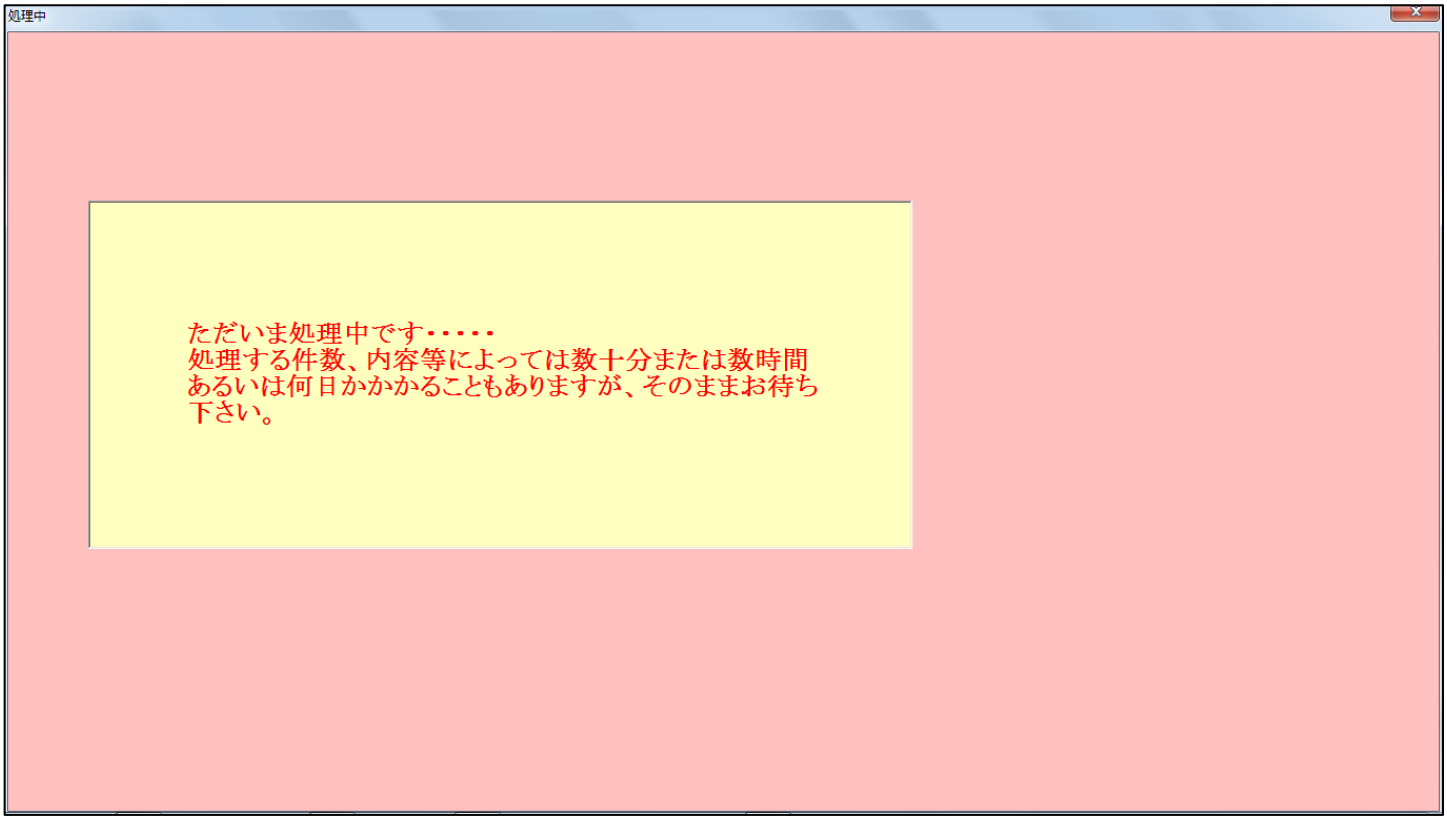


図 F6843

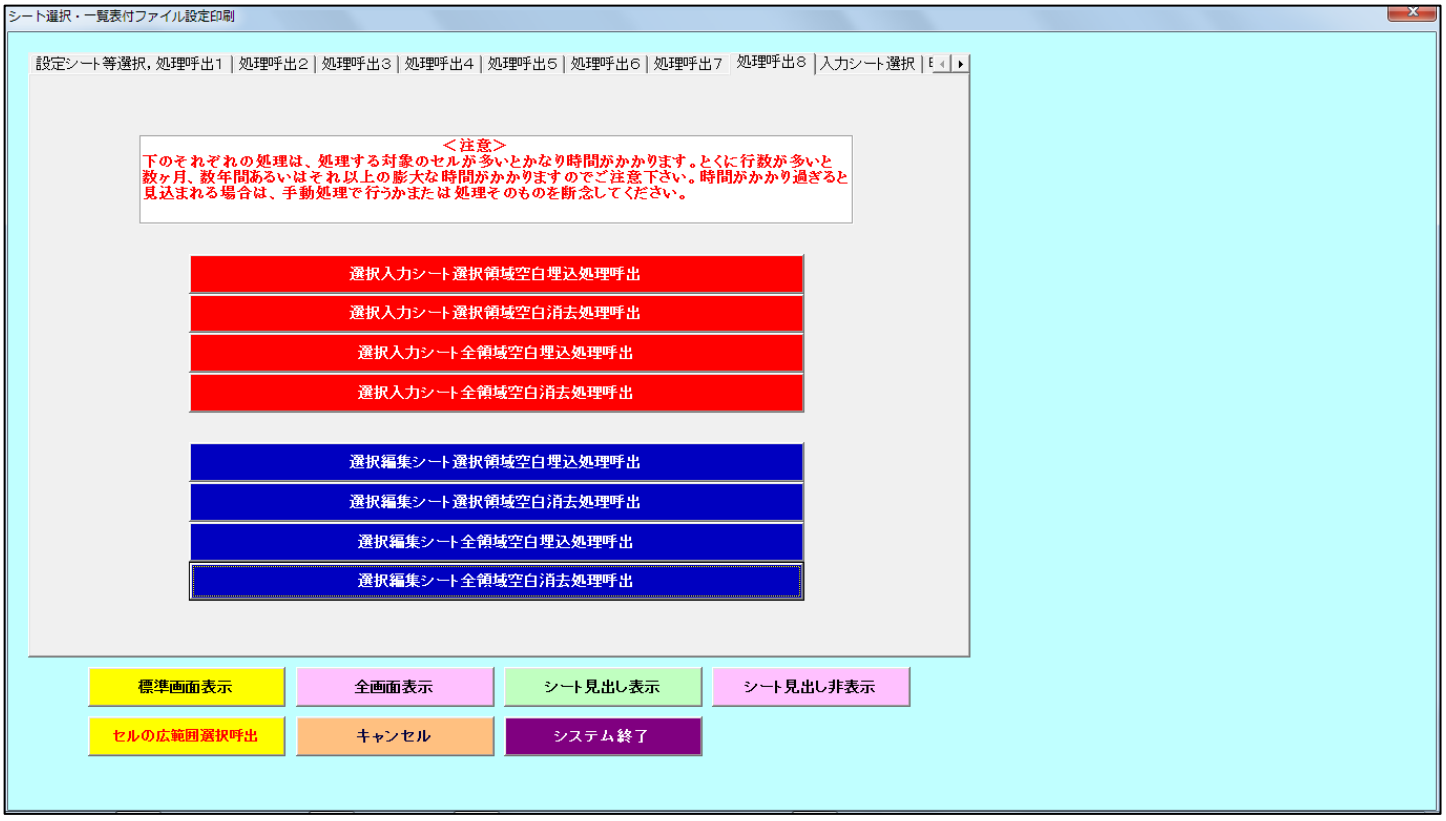


図 F6844

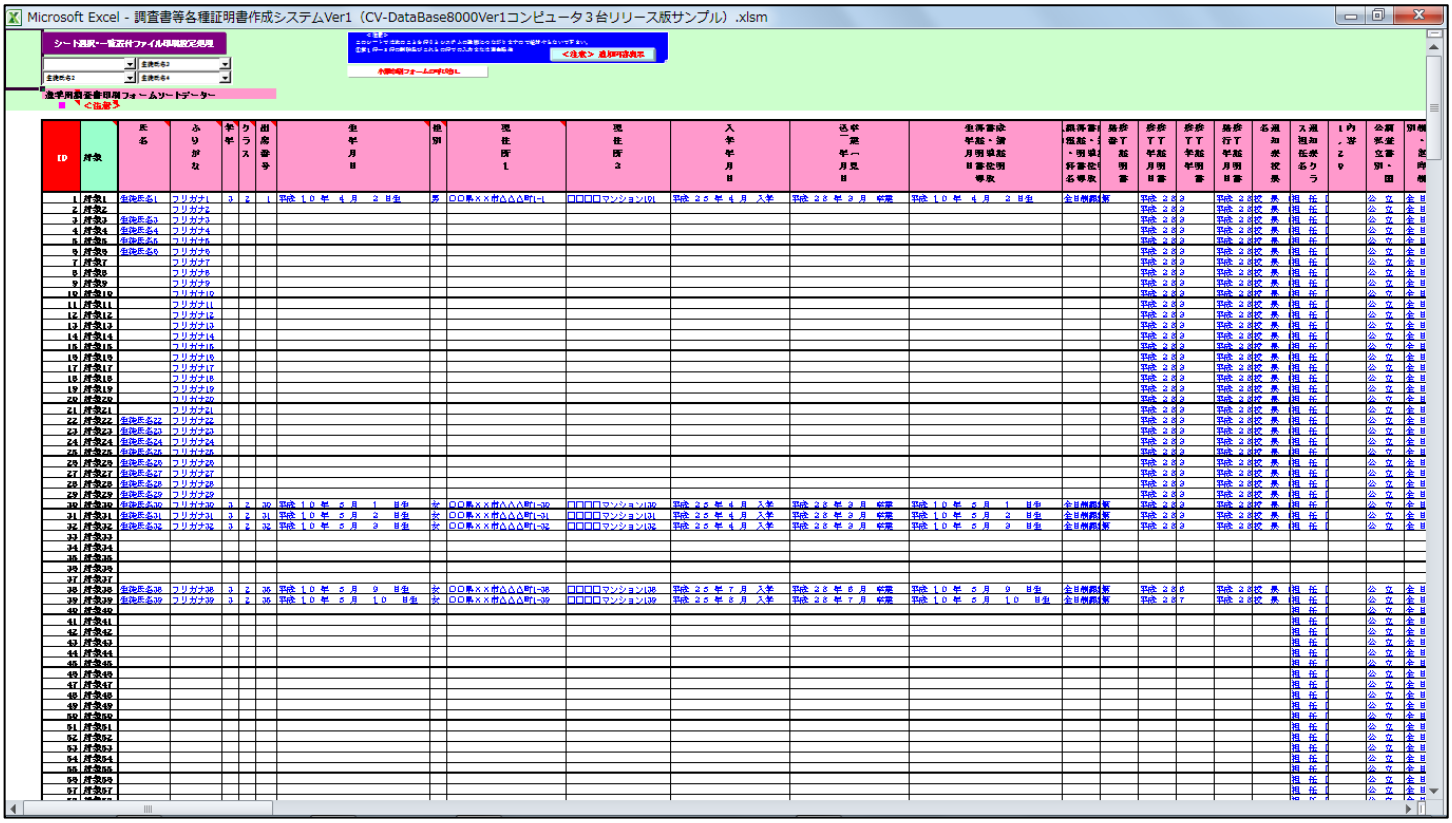


図 F6845

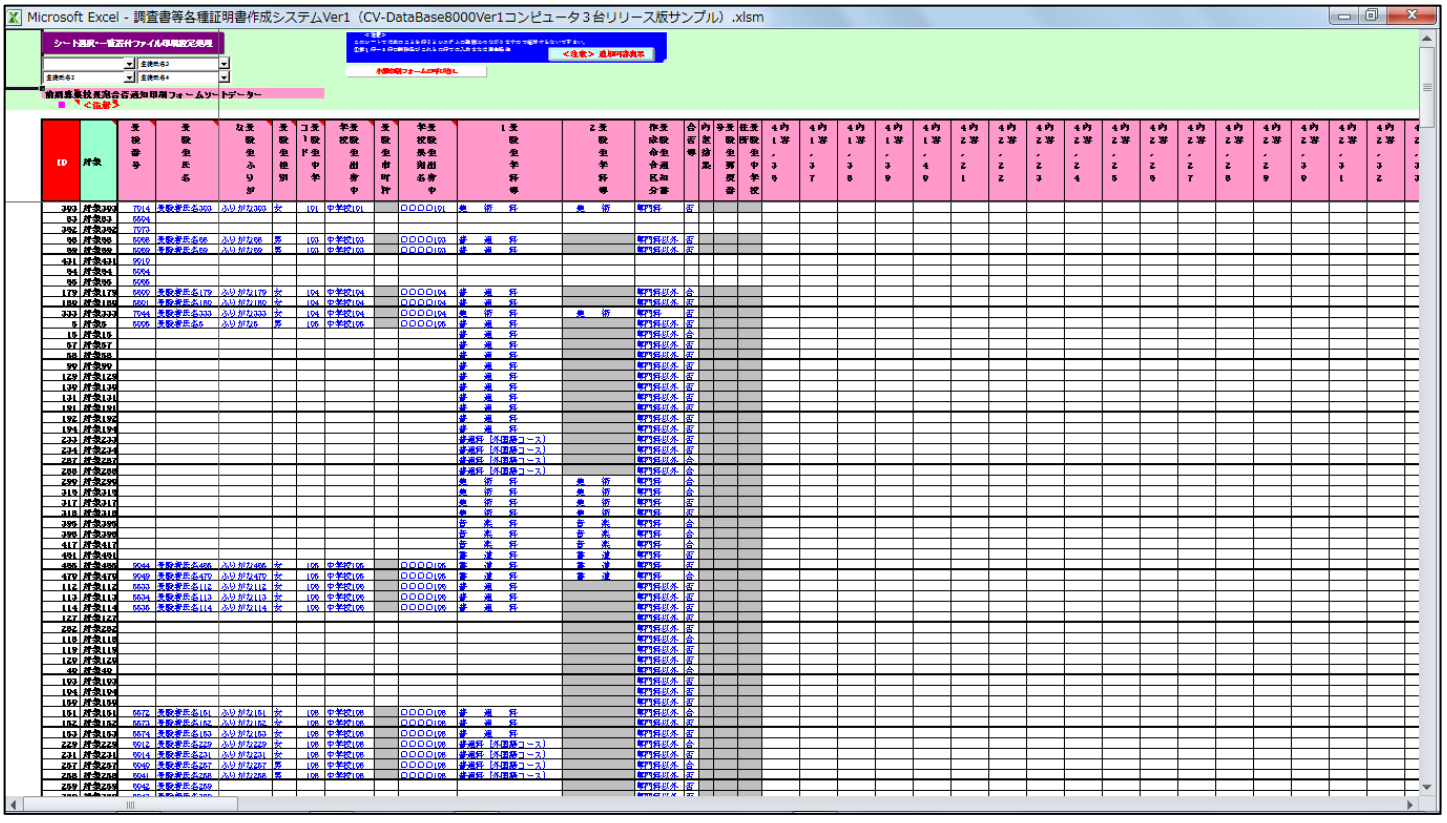


図 F6846

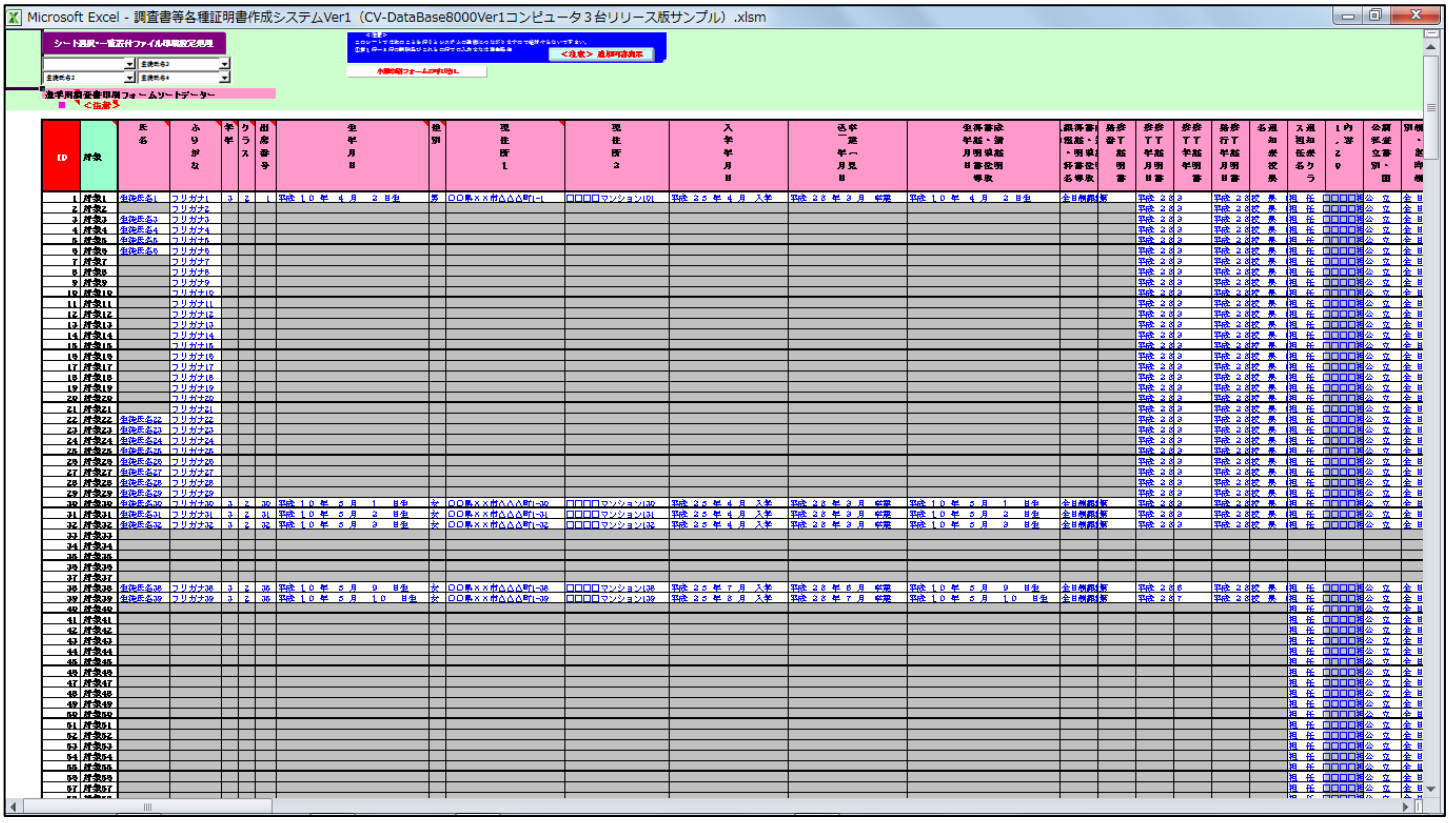
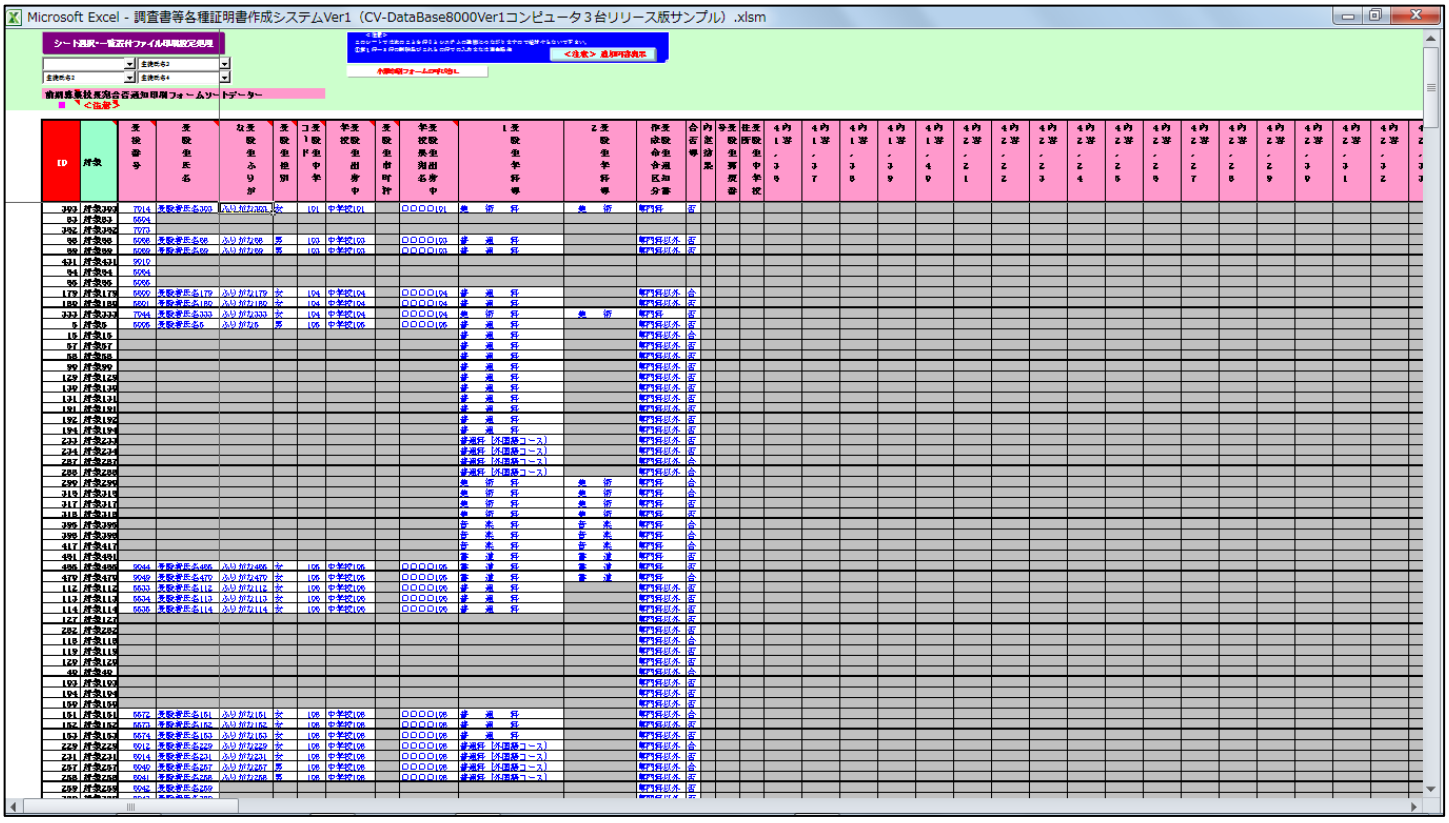


図 F6847



B タブ印刷フォームの機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

30 枚ある「印刷フォーム」シートから、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してある場合、表の空白データーが入力されている全てのセルに対して，一括して空白データーを消去する機能があります。

例えば、次の図 F6848 のように「選択編集シート全領域空白消去処理」を実行するシートを選択後、

図 F6848 のコマンドボタン をクリックすると「選択編集シート全領域空白消去処理」が開始され、途中図 F6849 の画面が表示た後、更に図 F6850 の画面が表示されたら「選択編集シート全領域空白消去処理」は完了します。この処理を実行する前の「印刷フォームソートデーター」シートである「印刷フォーム 17」、「印刷フォーム 18」の状況がそれぞれ図 F6851, 図 6852 のようになっていた場合、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6853, 図 6854 のようになります。

図 F6848

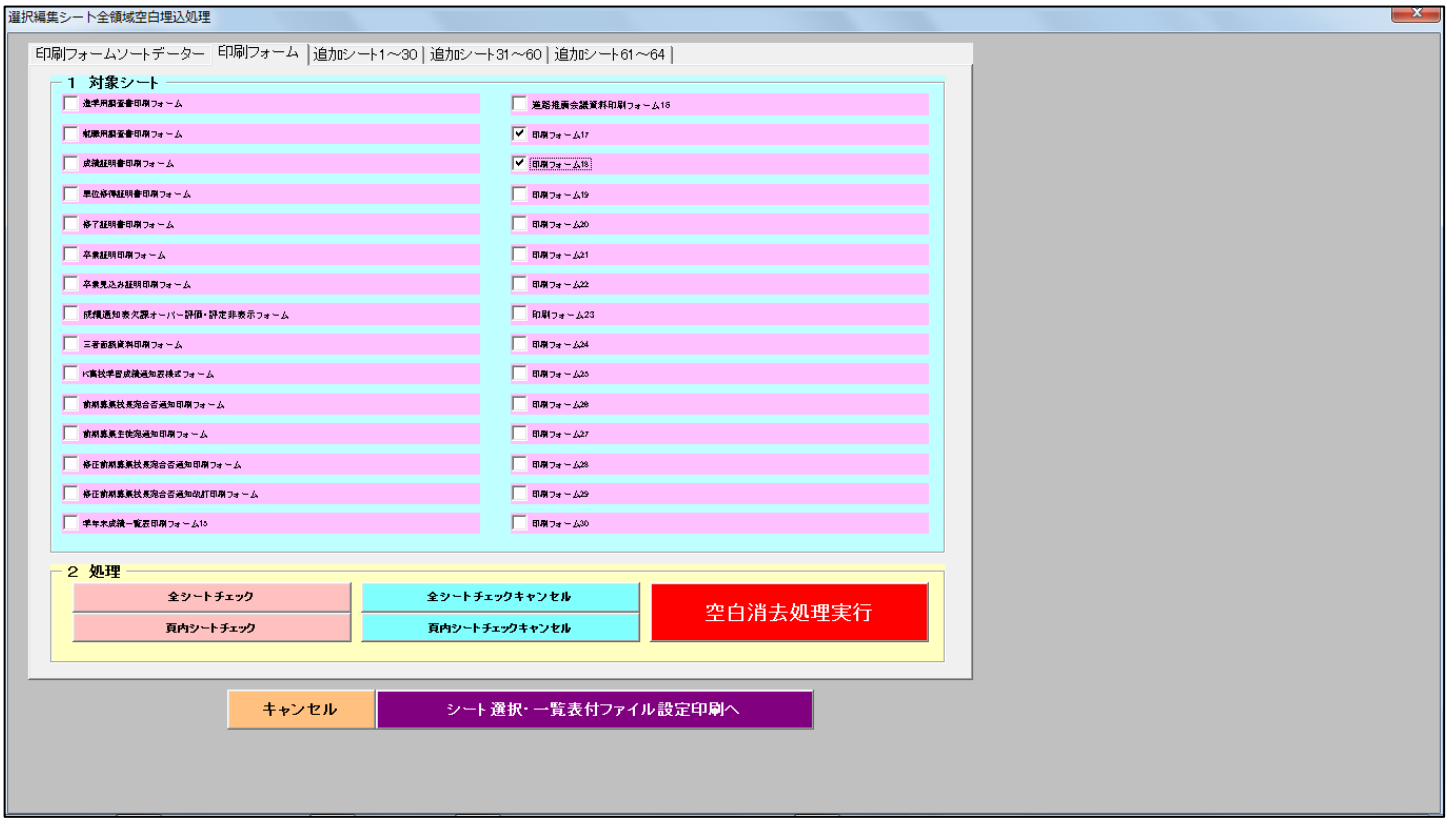


図 F6849

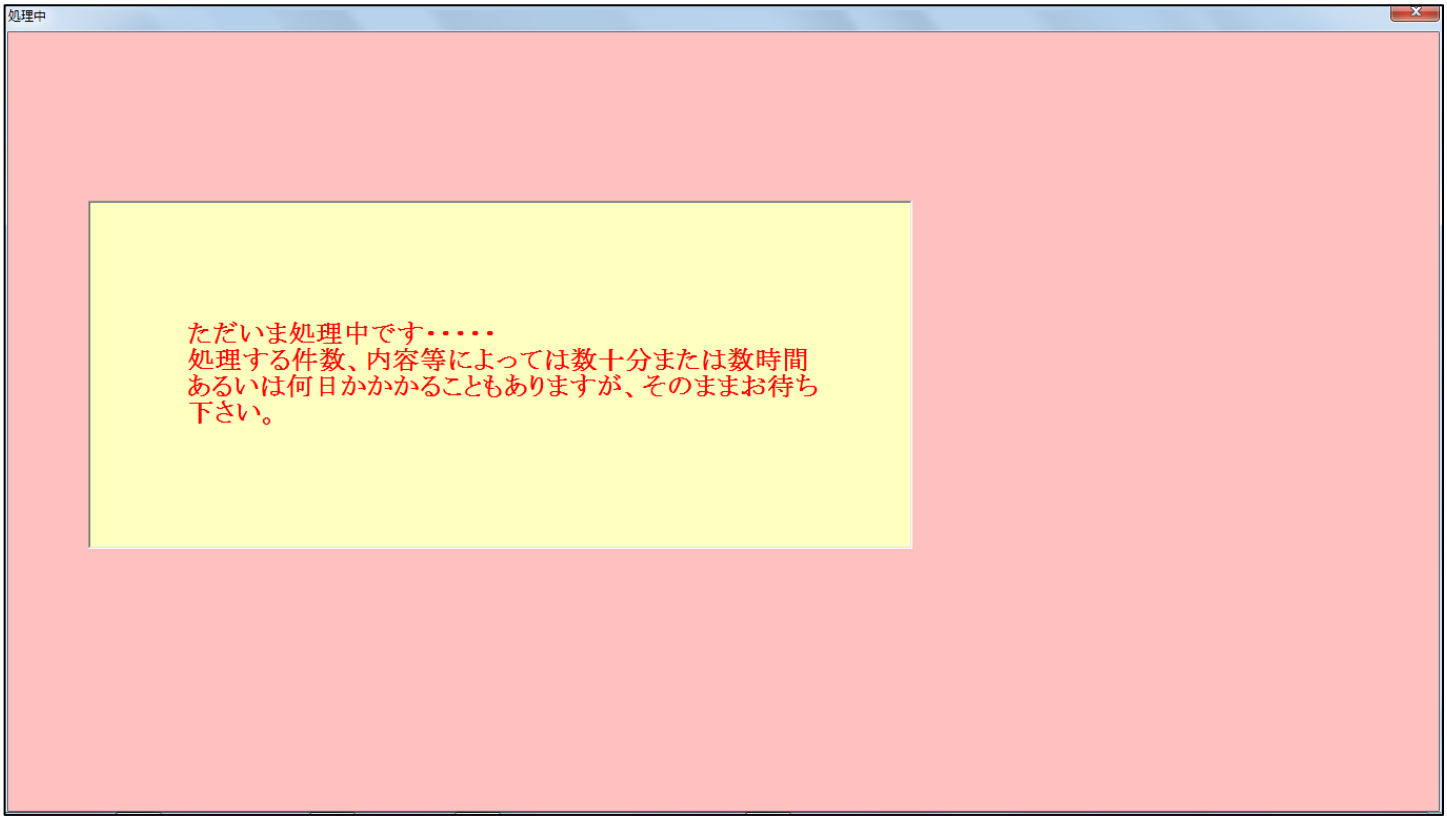


図 F6850

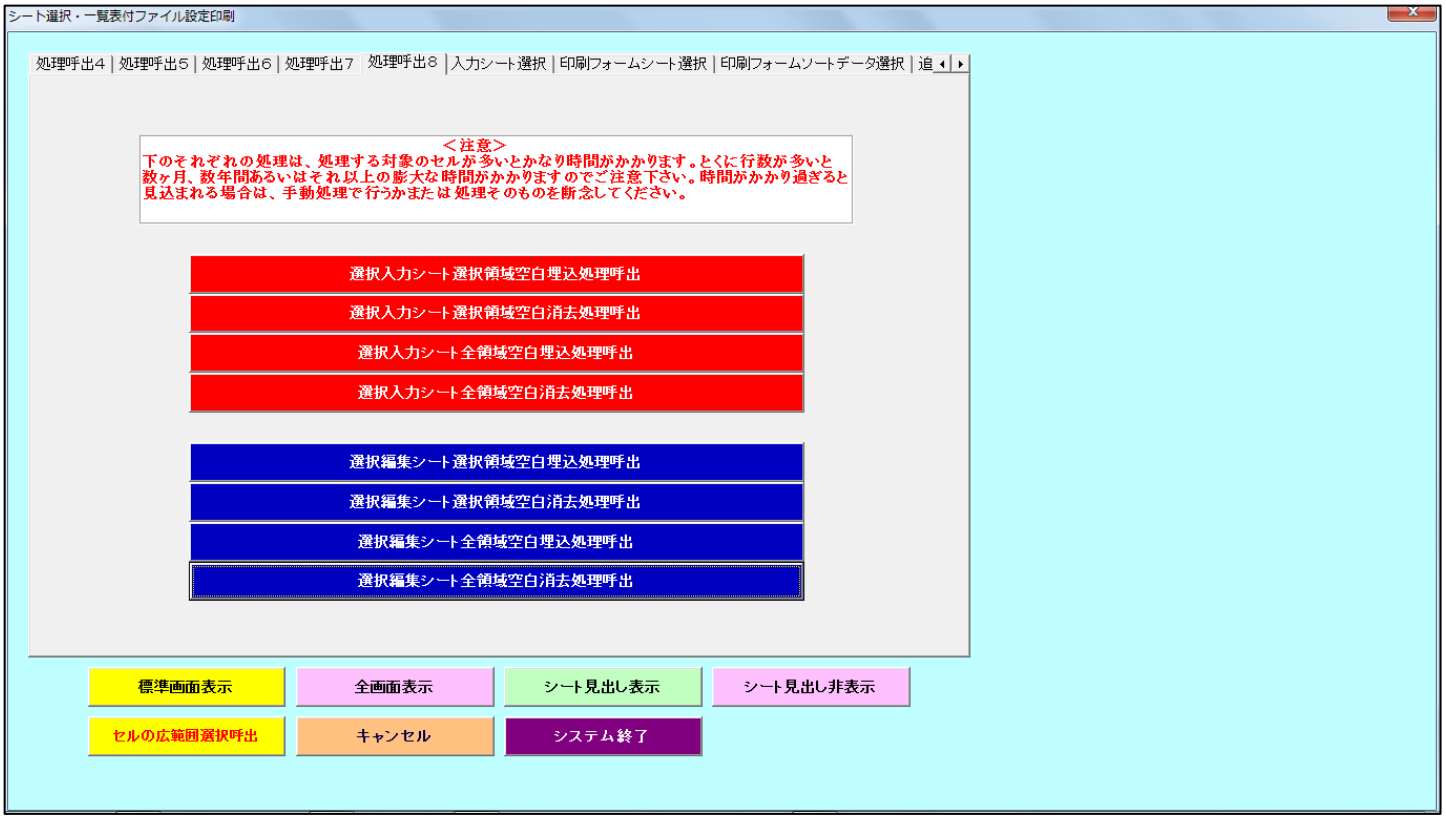


図 F6851

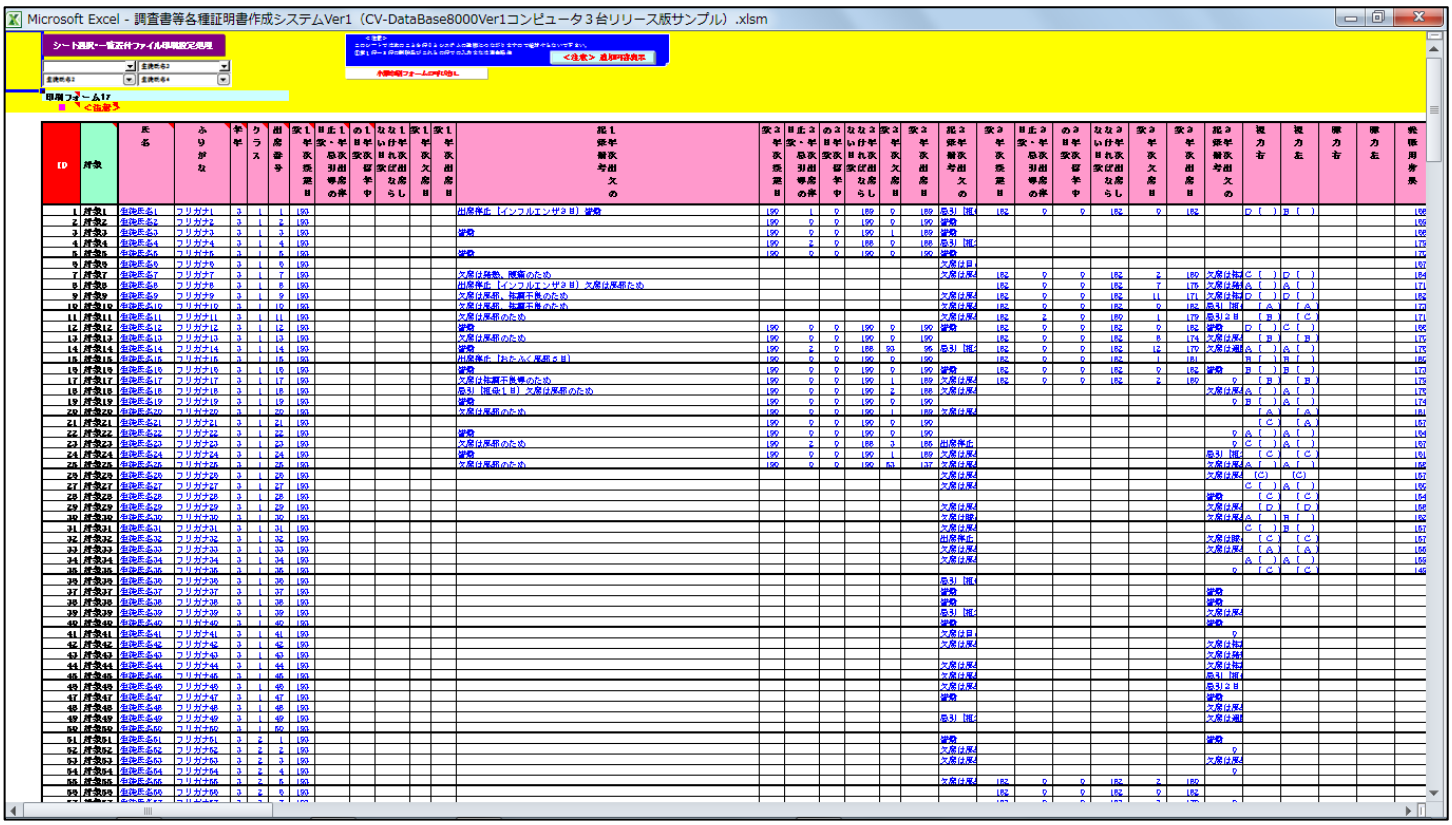


図 F6852

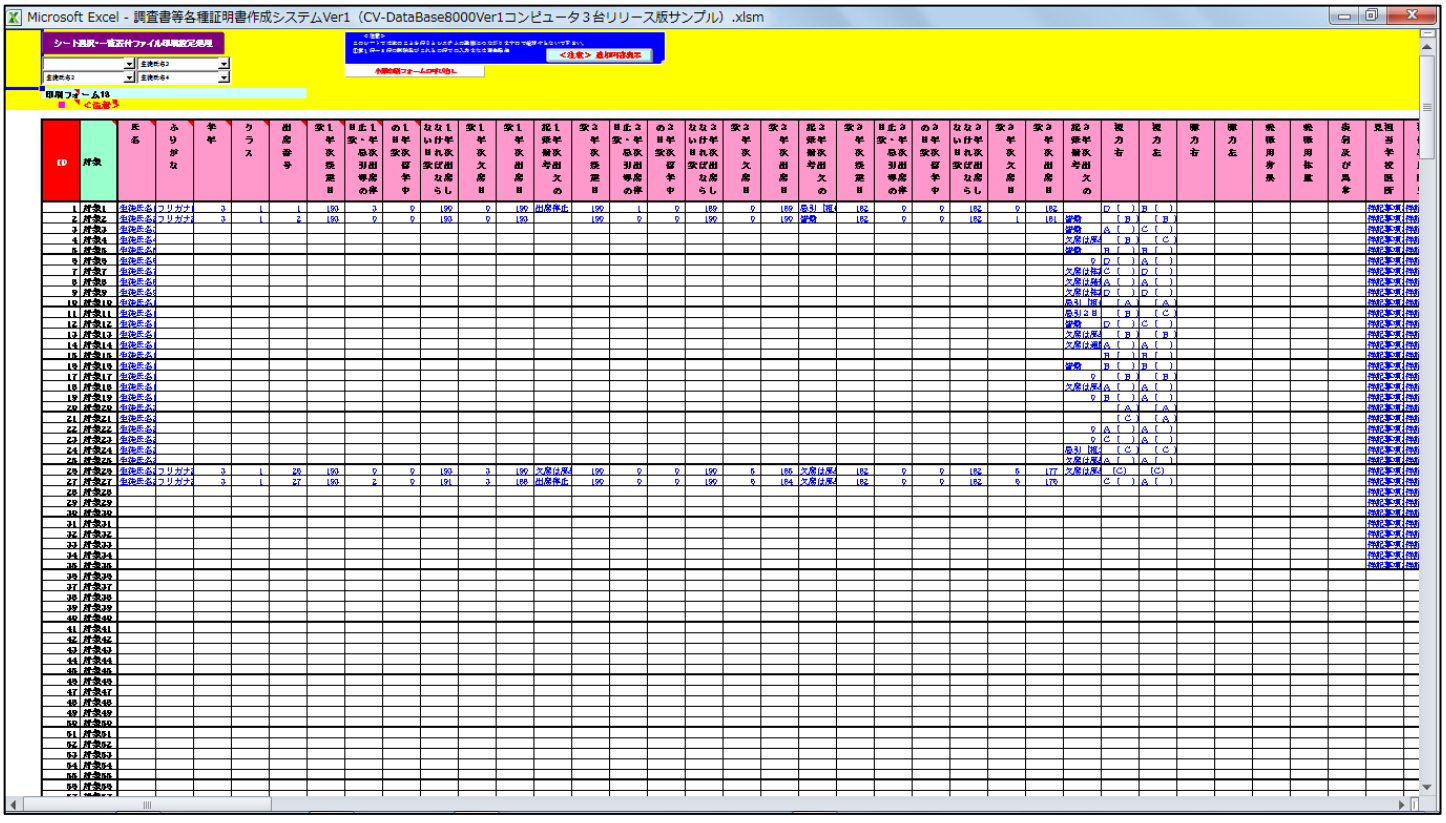


図 F6853

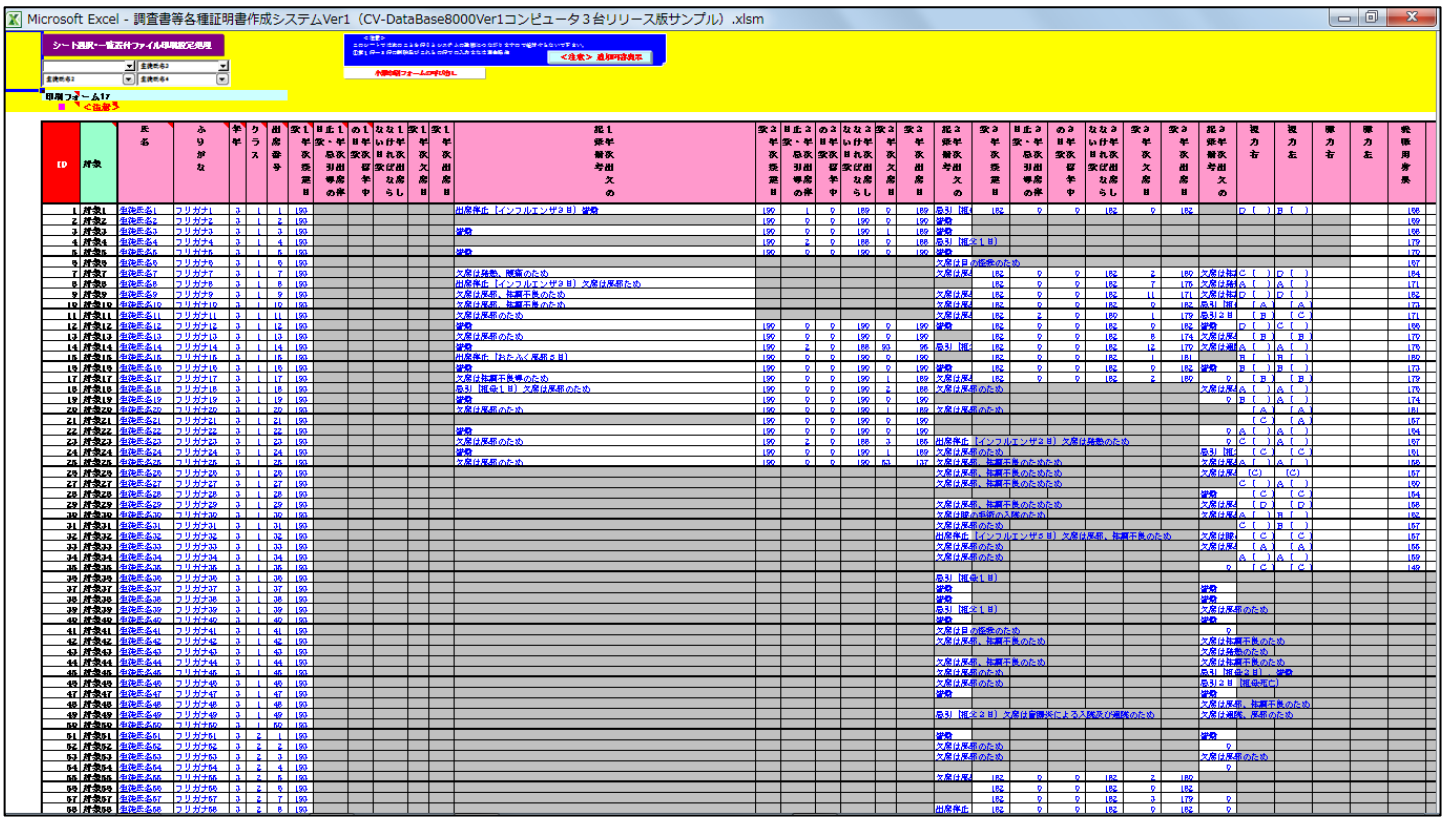
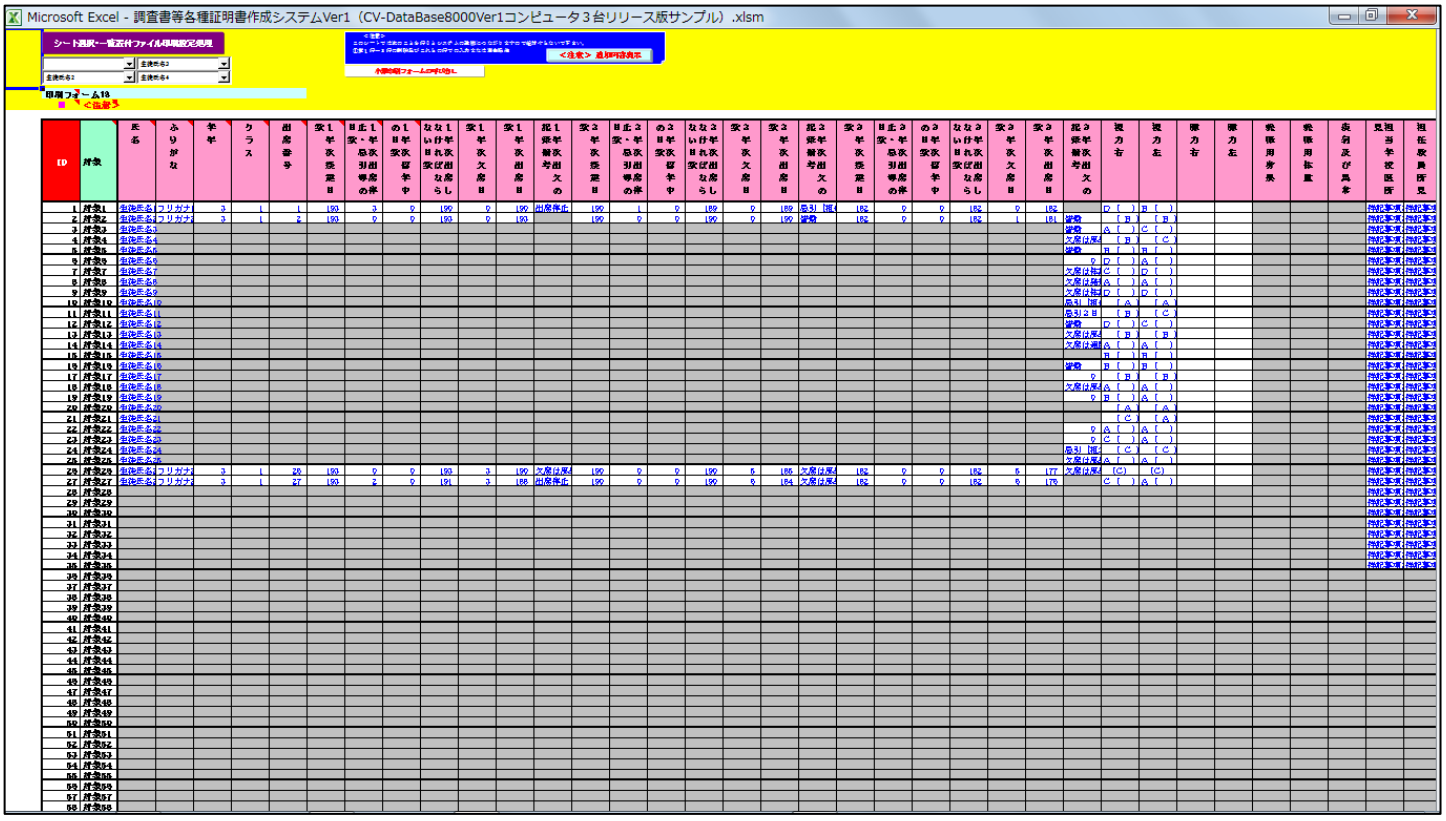


図 F6854



C タブ追加シート 1～30 の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

「追加シート」は全部で 64 枚作成できます。次の図 F6855 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ「追加シート 1～30」上では図 F6855 の　　で囲まれたセルを通して作成した 30 枚の「追加シート」のうち、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してある場合、表の空白データーが入力されている全てのセルに対して，一括して空白データーを消去する機能があります。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

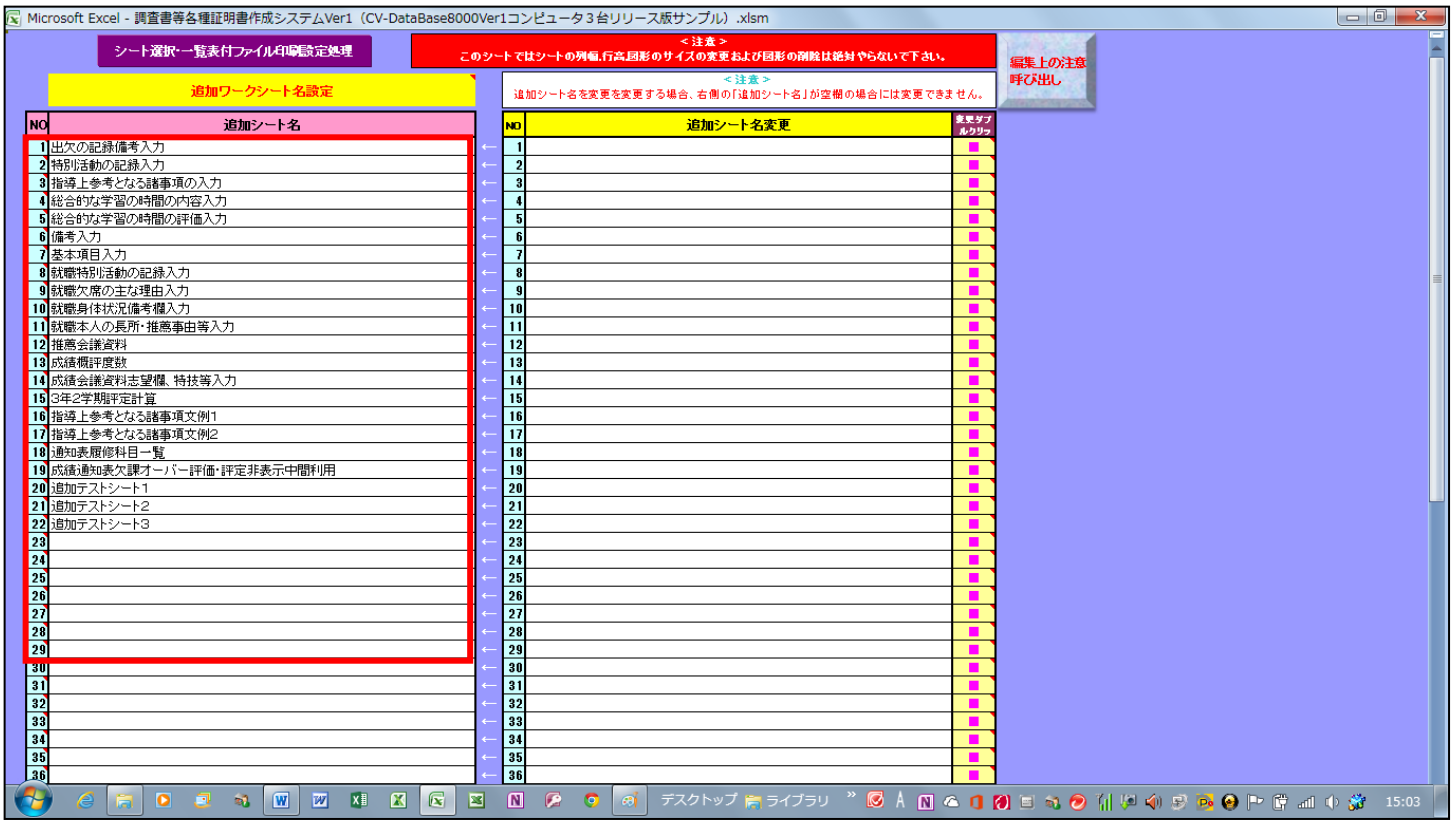
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理機能 d 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6855



それでは具体的に説明してまいります。

例えば、次の図 F6856 のように「選択編集シート全領域空白埋込処理」を実行するシートを選択後、

図 F6856 のコマンドボタンをクリックすると「選択編集シート全領域空白消去処理」が開始され、途中図 F6857 の画面が表示た後、更に図 F6858 の画面が表示されたら「選択編集シート全領域空白消去処理」は完了します。この処理を実行する前の「追加シート」である「追加テストシート１」、「追加テストシート２」の状況がそれぞれ図 F6859, 図 6860 のようになっていた場合、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6861, 図 6862 のようになります。

図 F6856

図 F6857

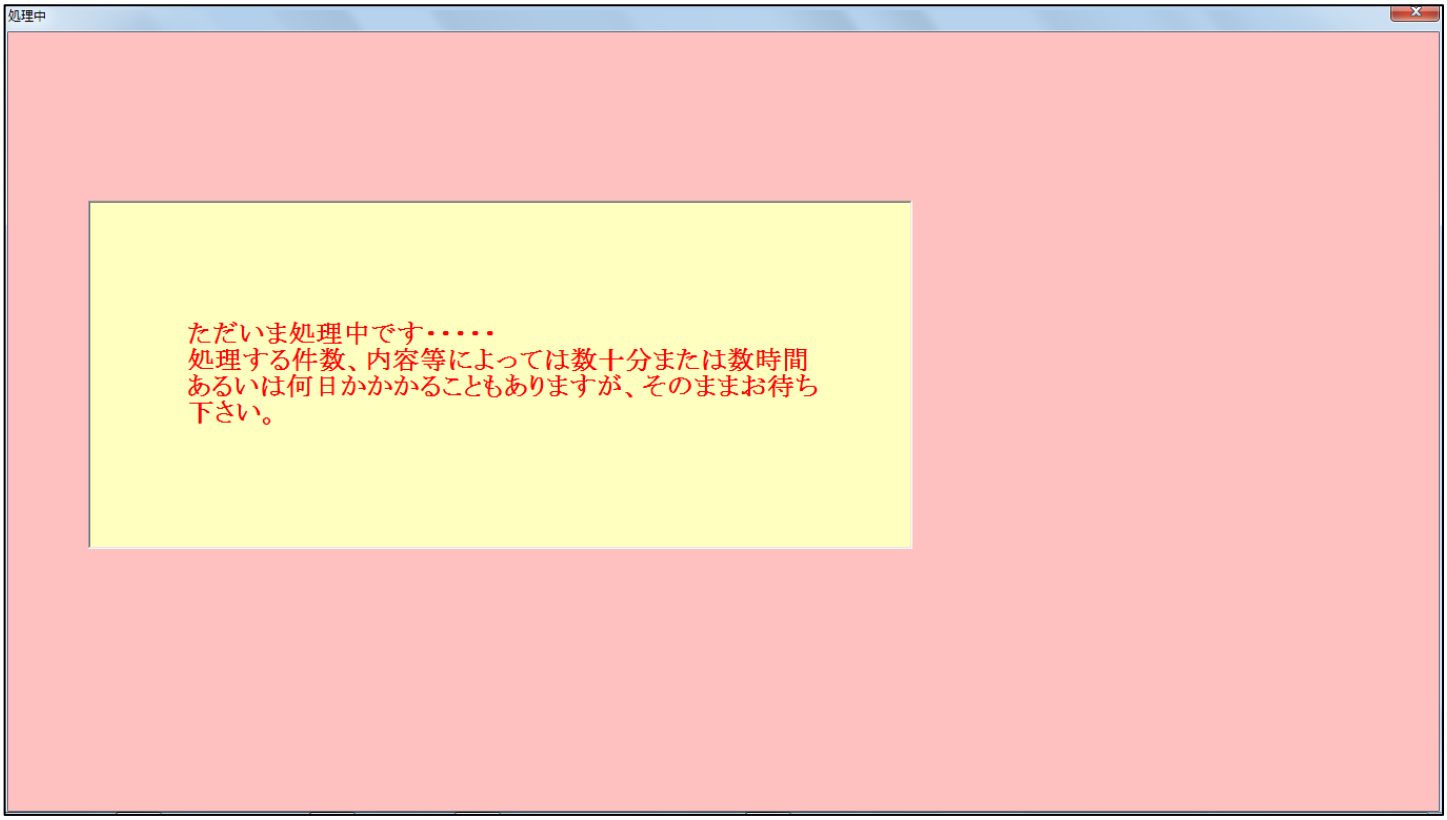


図 F6858

図 F6859

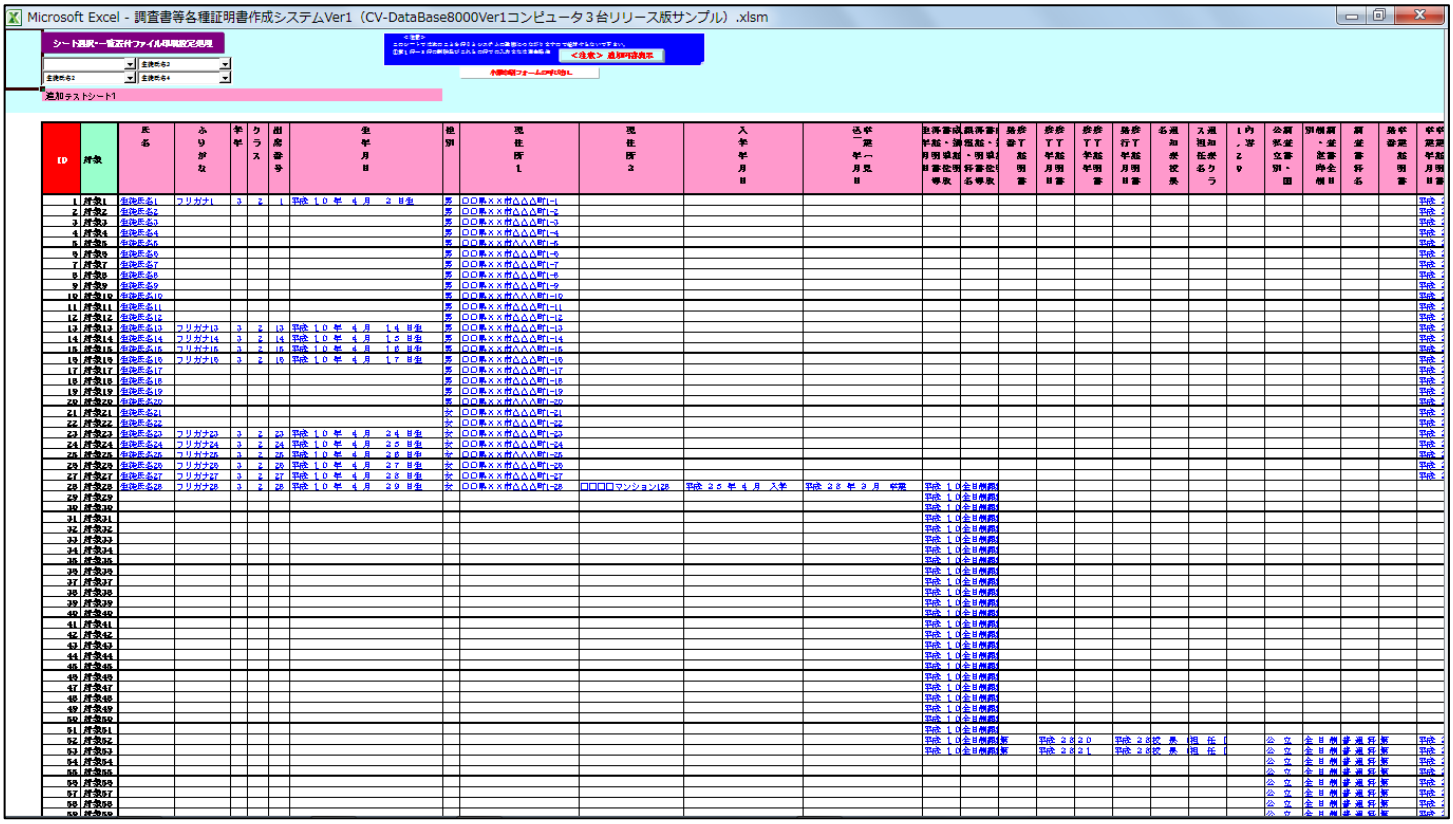


図 F6860

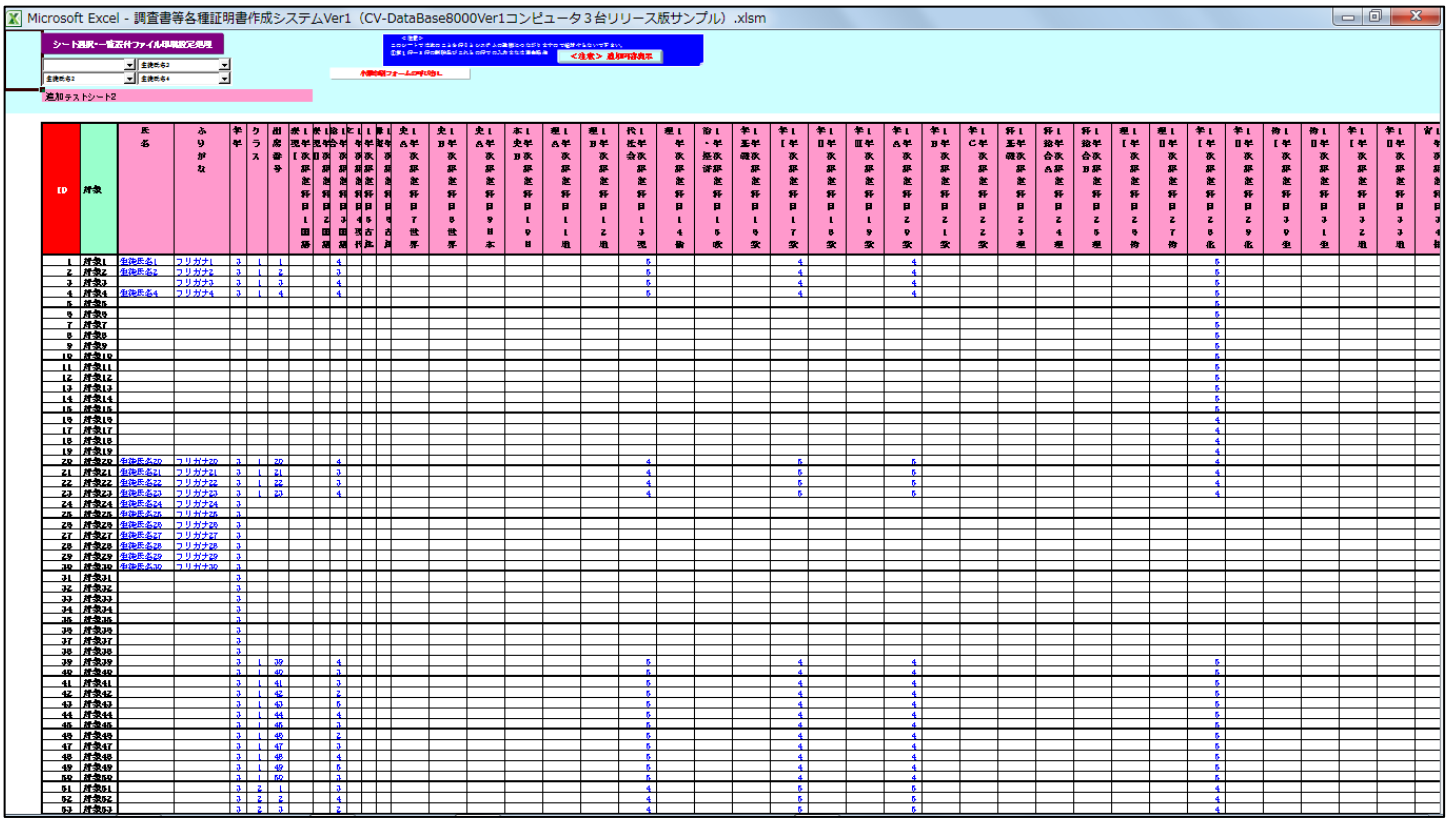


図 F6861

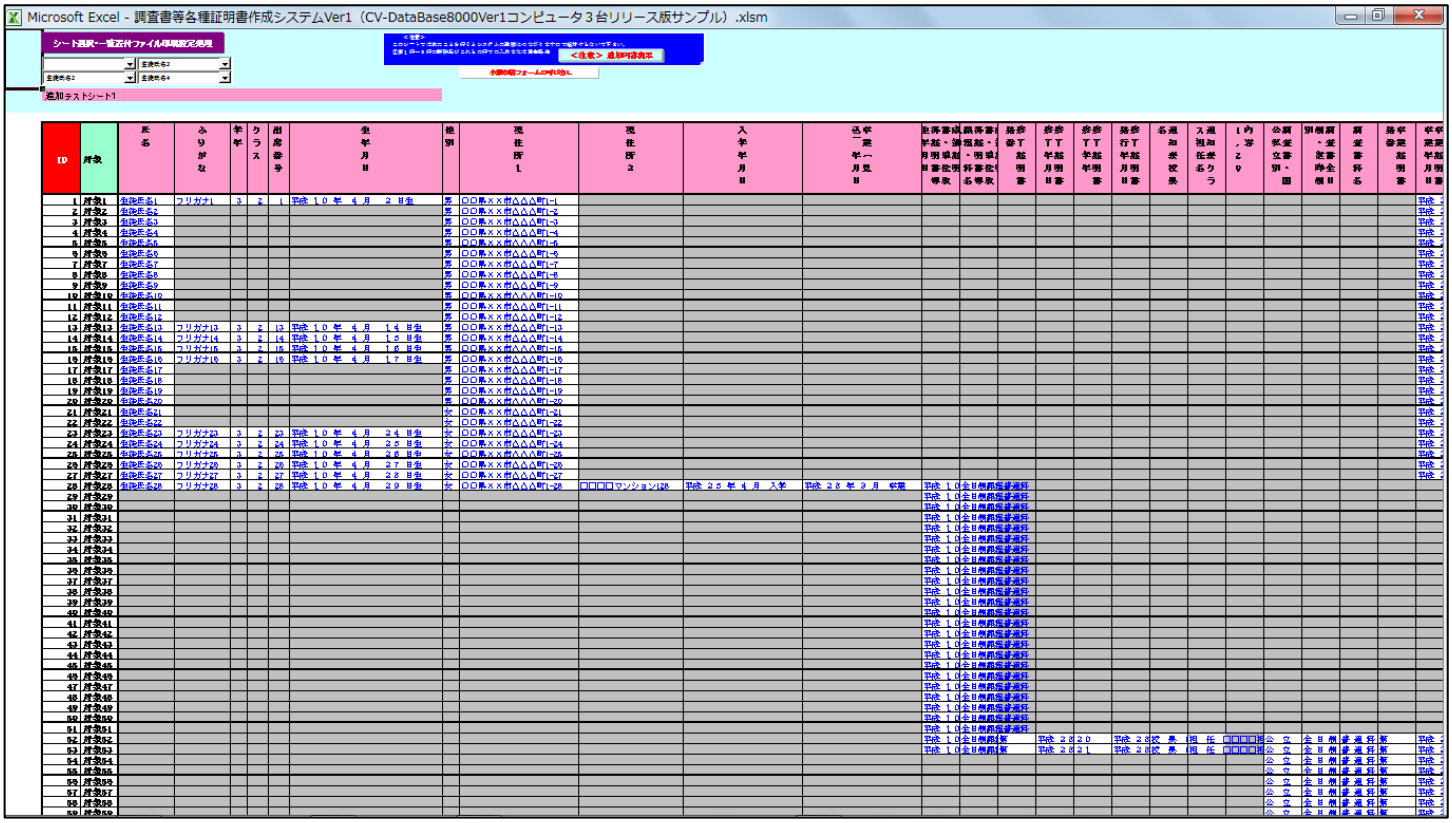
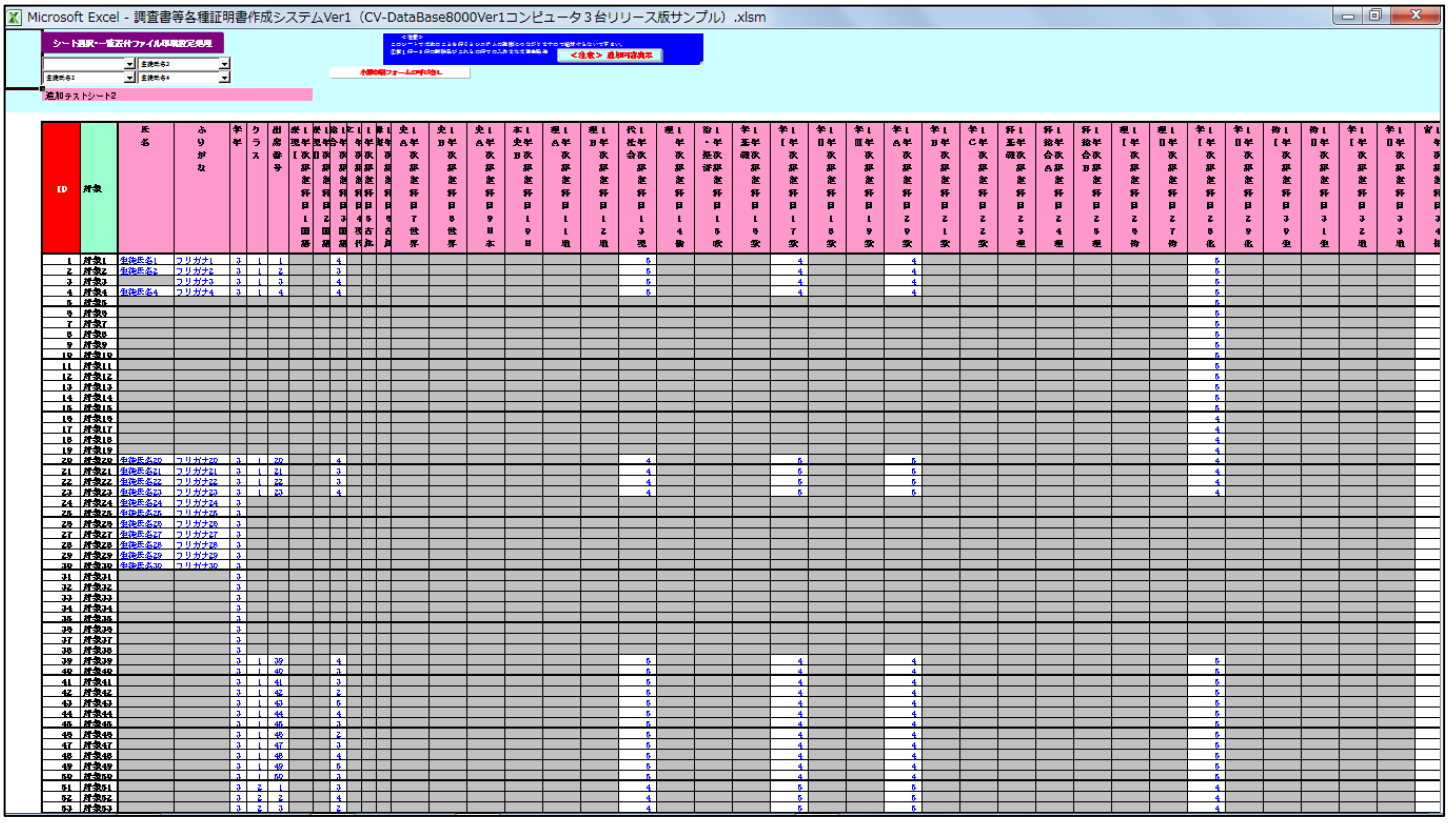


図 F6862



D タブ追加シート 31～60 の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

「追加シート」は全部で 64 枚作成できます。次の図 F6863 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ「追加シート 31～60」上では図 F6863 の　　で囲まれたセルを通して作成した 30 枚の「追加シート」のうち、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してある場合、表の空白データーが入力されている全てのセルに対して，一括して空白データーを消去する機能があります。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

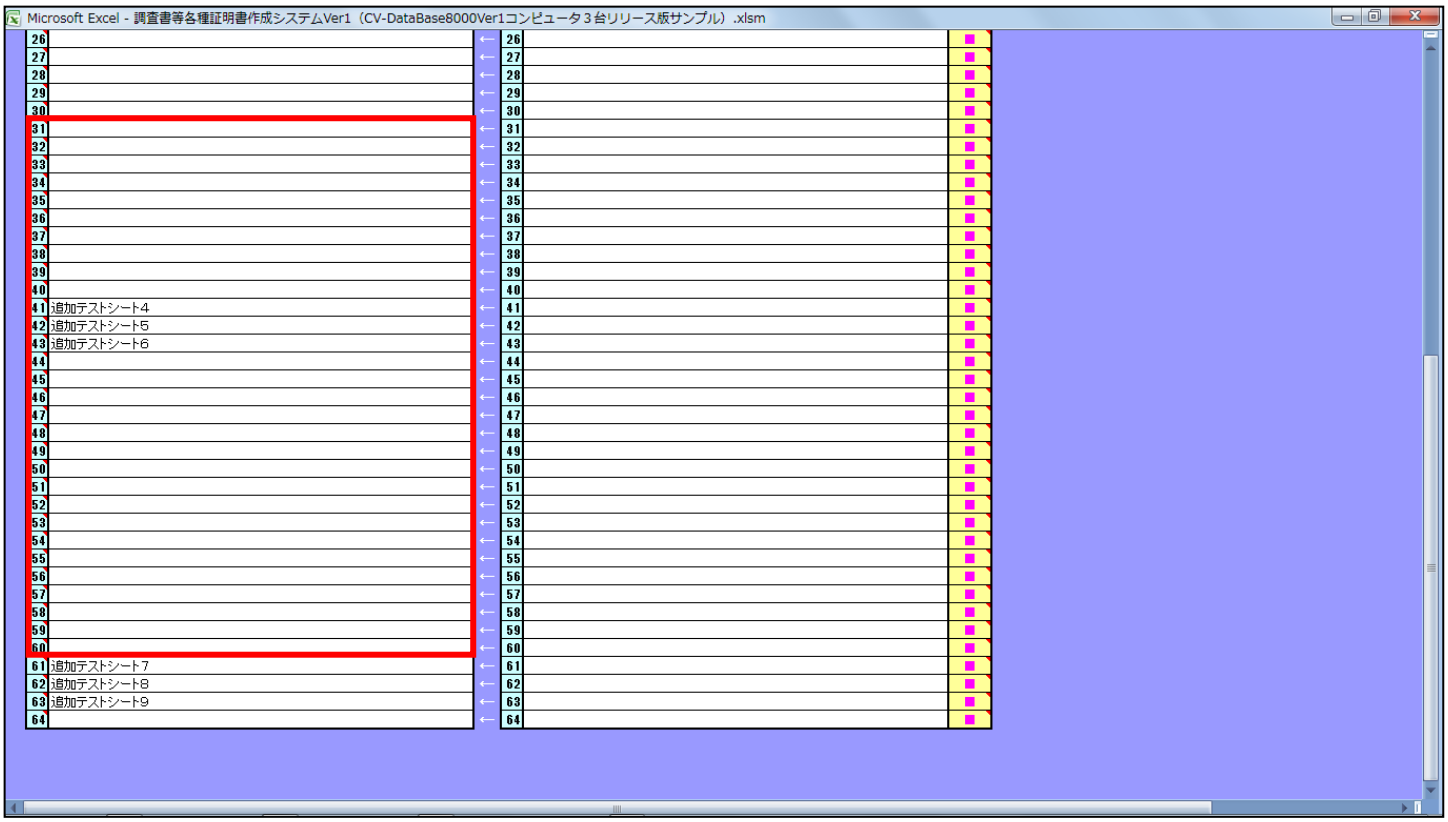
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6863



それでは具体的に説明してまいります。

例えば、次の図 F6864 のように「選択編集シート全領域空白消去処理」を実行するシートを選択後、

図 F6864 のコマンドボタン

をクリックすると「選択編集シート全領域空白消去処理」が開始され、途中図 F6865 の画面が表示た後、更に図 F6866 の画面が表示されたら「選択編集シート全領域空白消去処理」は完了します。この処理を実行する前の「追加シート」である「追加テストシート４」、「追加テストシート５」の状況がそれぞれ図 F6867, 図 6868 のようになっていた場合、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6869, 図 6870 のようになります。

図 F6864

図 F6865

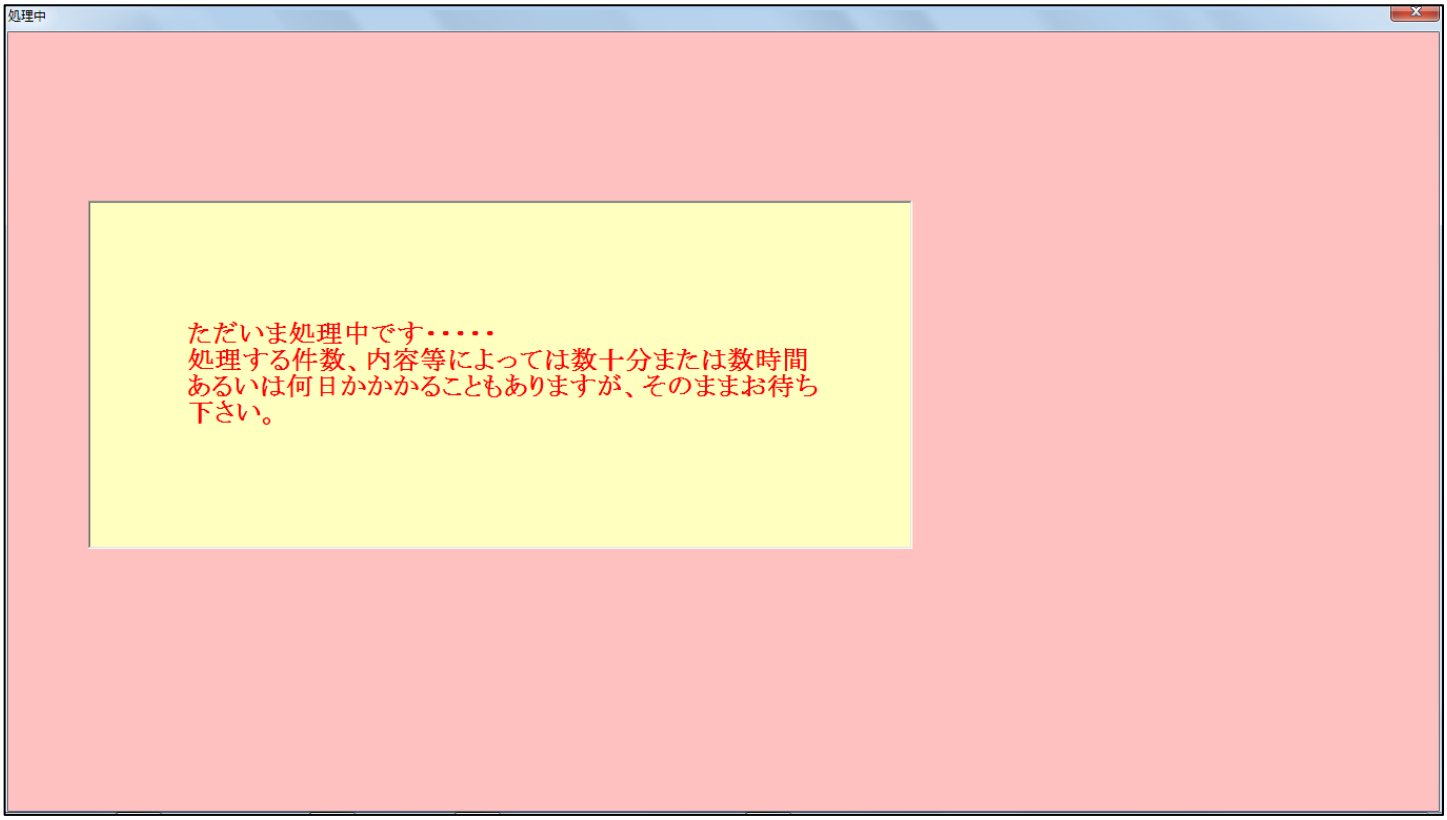


図 F6866

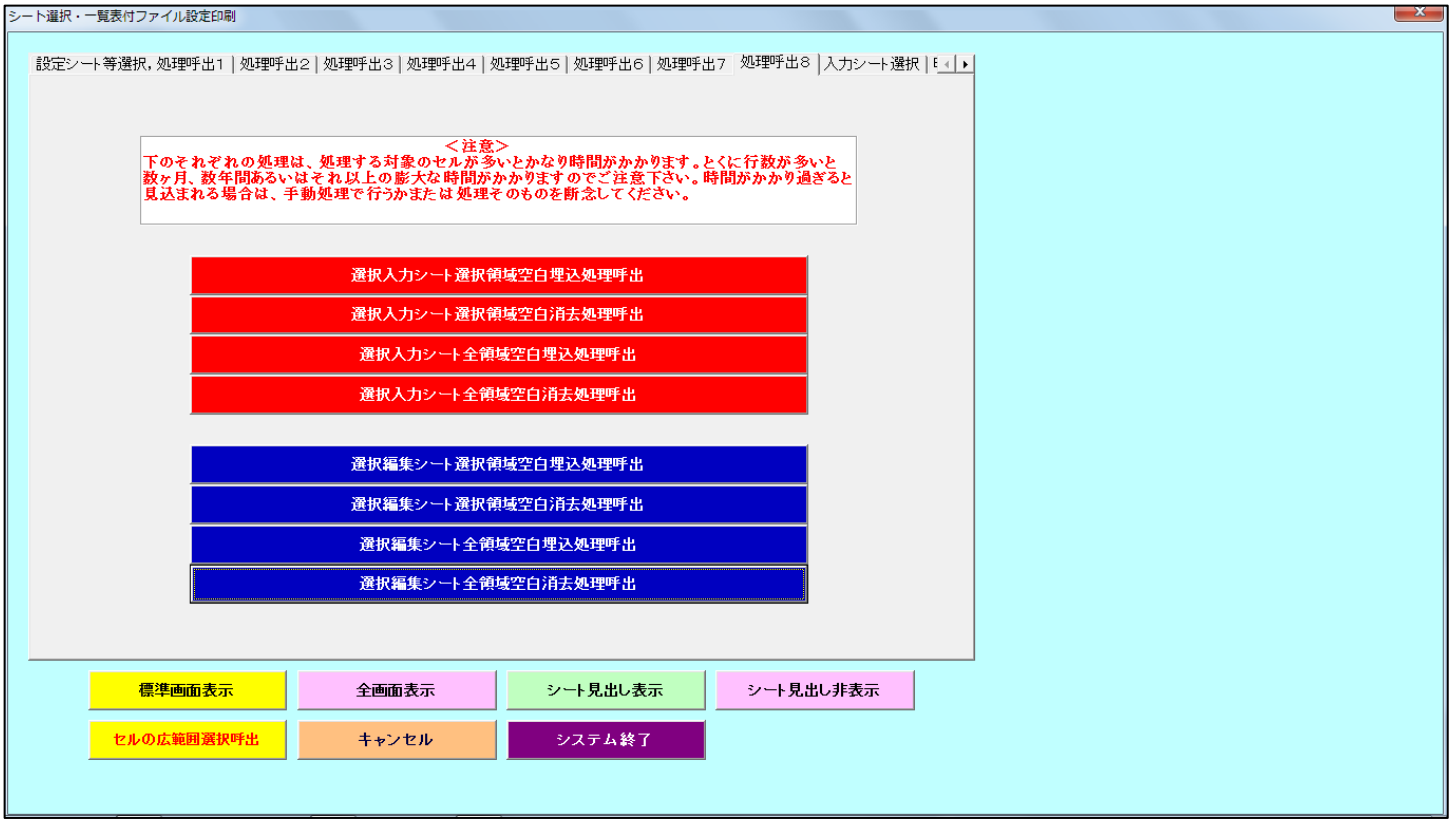


図 F6867

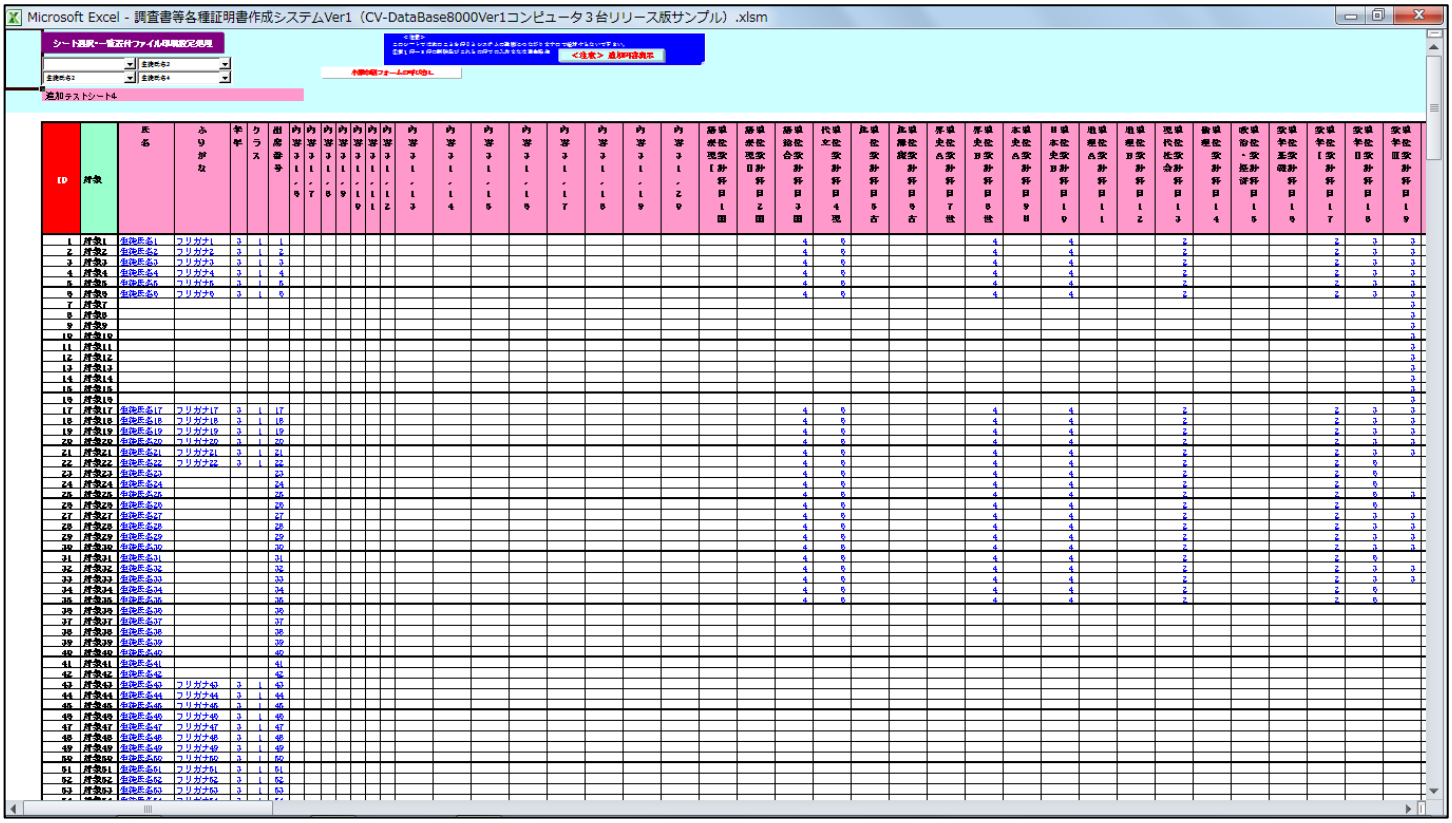


図 F6868

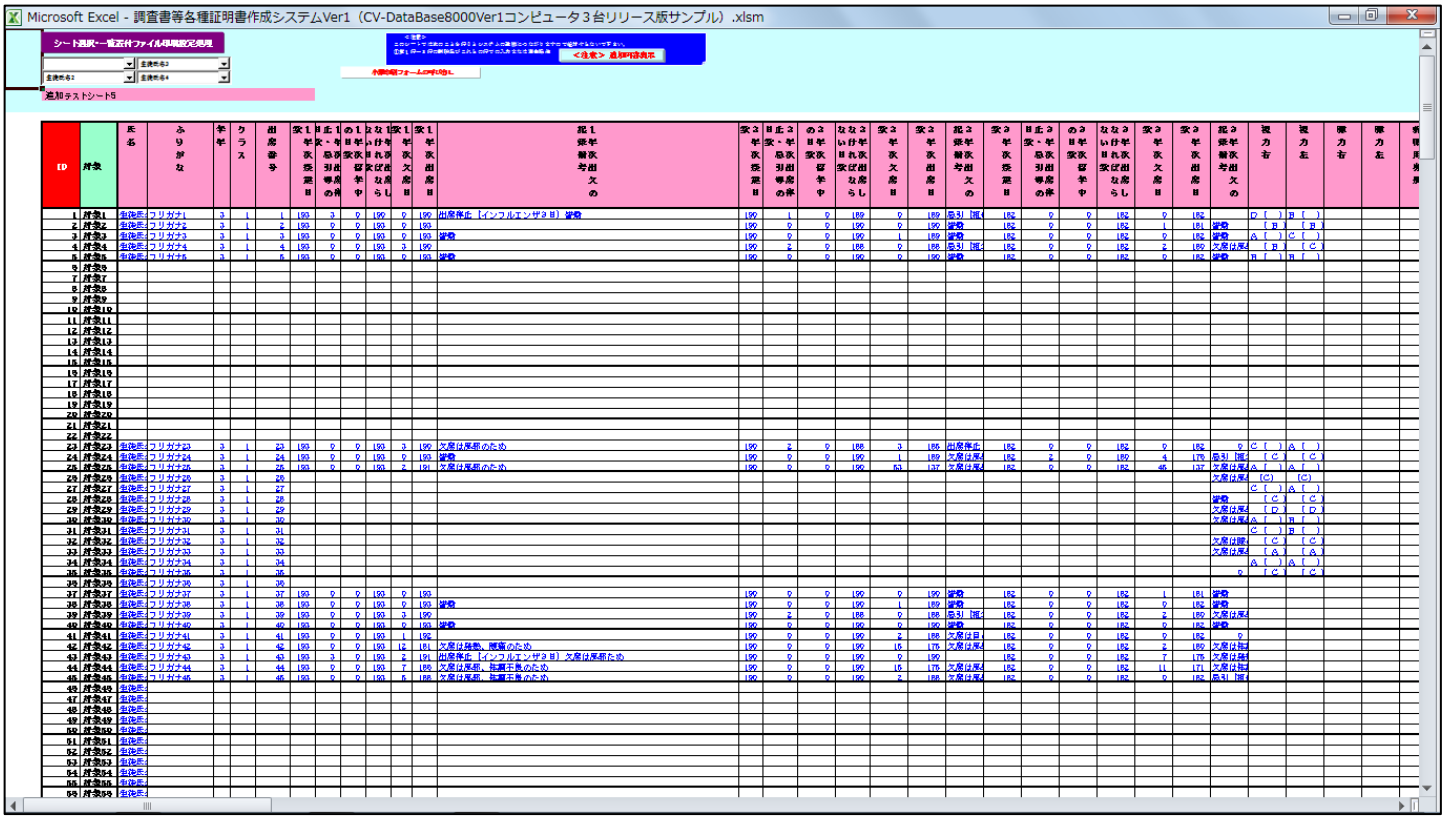


図 F6869

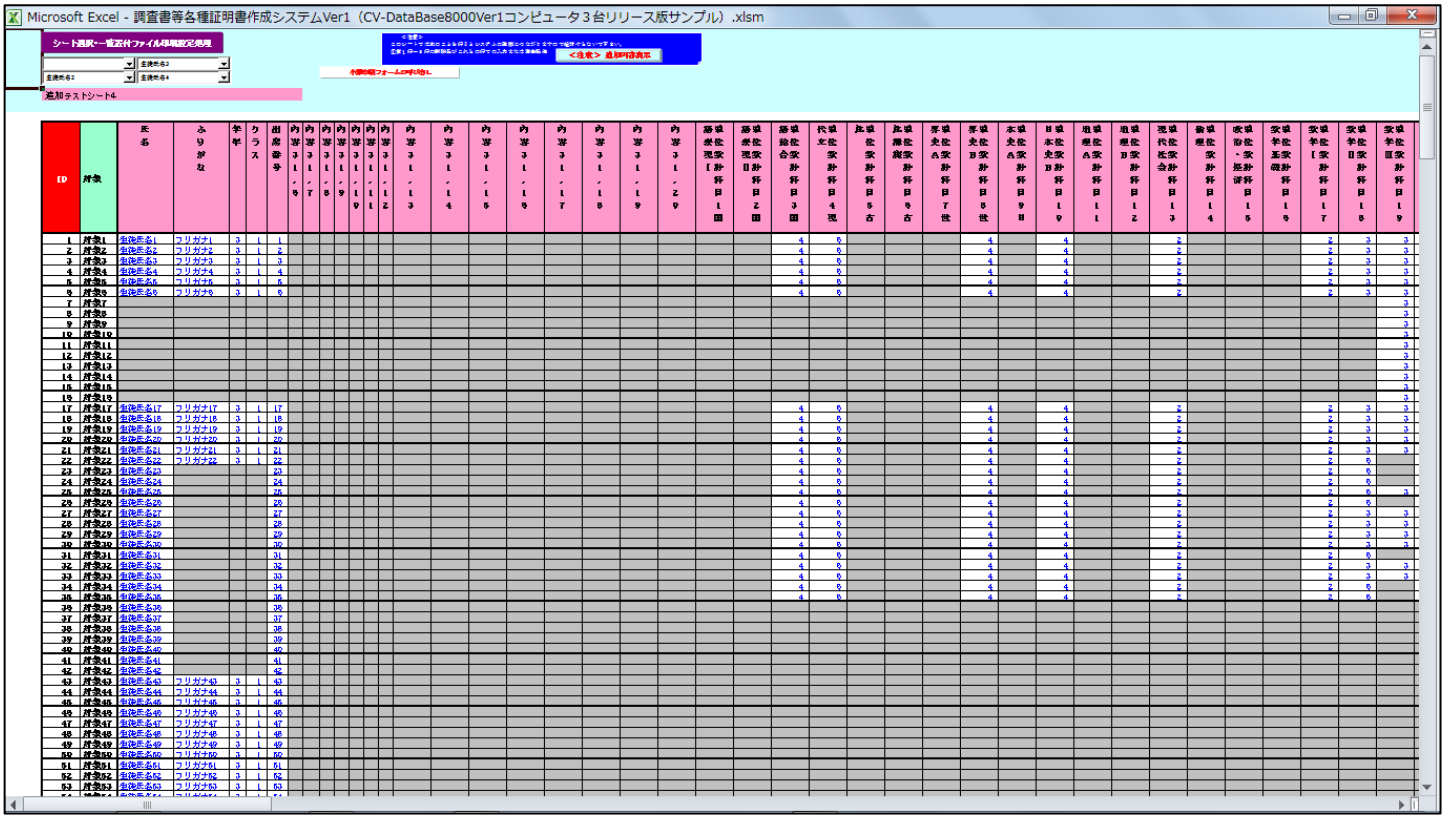
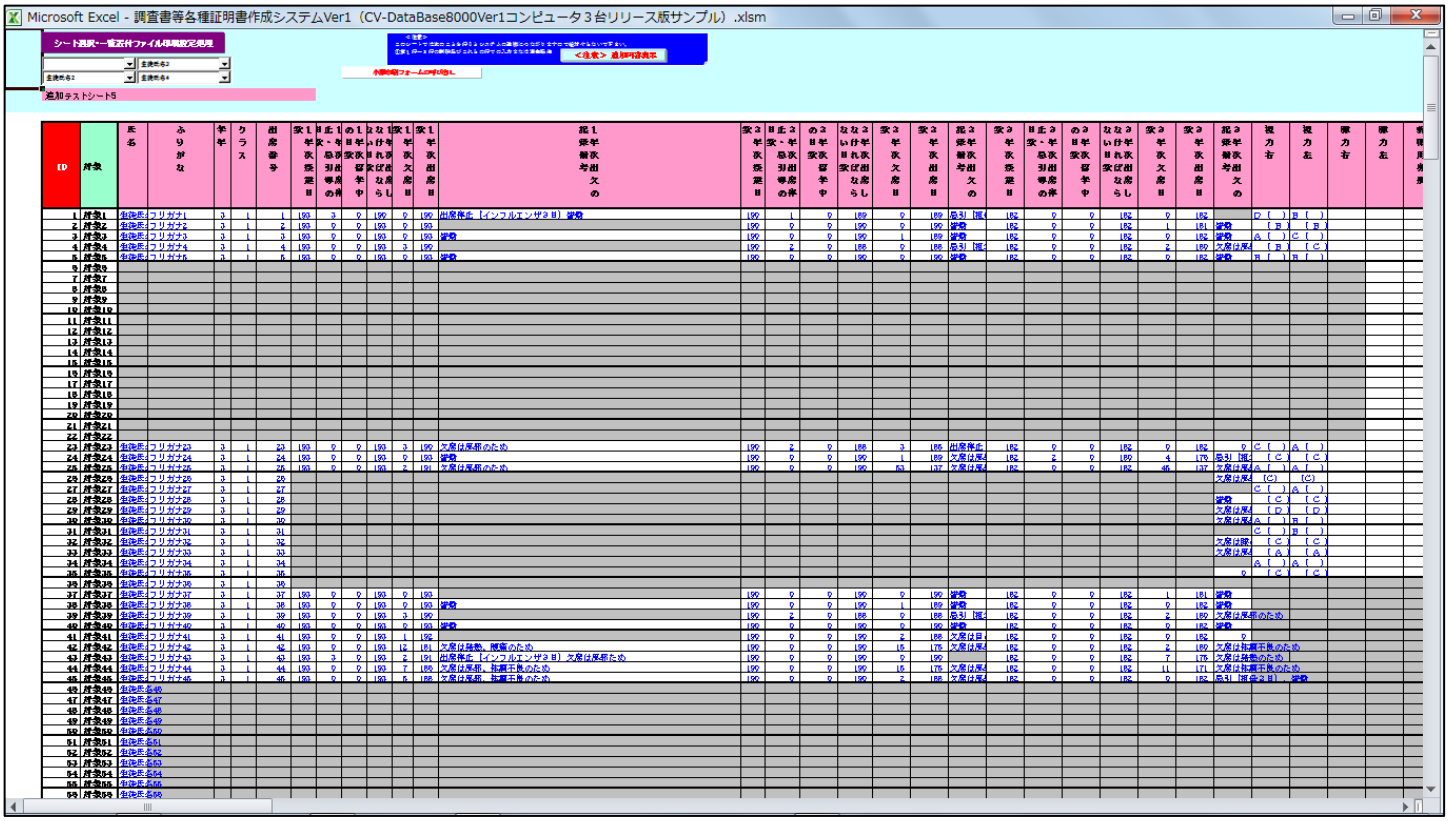


図 F6870



E タブ追加シート 61～64 の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

「追加シート」は全部で 64 枚作成できます。次の図 F6871 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ「追加シート 61～64」上では図 F6871 の　　で囲まれたセルを通して作成した 30 枚の「追加シート」のうち、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してある場合、表の空白データーが入力されている全てのセルに対して，一括して空白データーを消去する機能があります。

ただし、チェックボックスで選択した「追加シート」がない場合にはこの機能を用いることはできませんのでくれぐれもご注意ください。なお、チェックボックスに表示がない場合には「追加シート」が作成されておりません。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

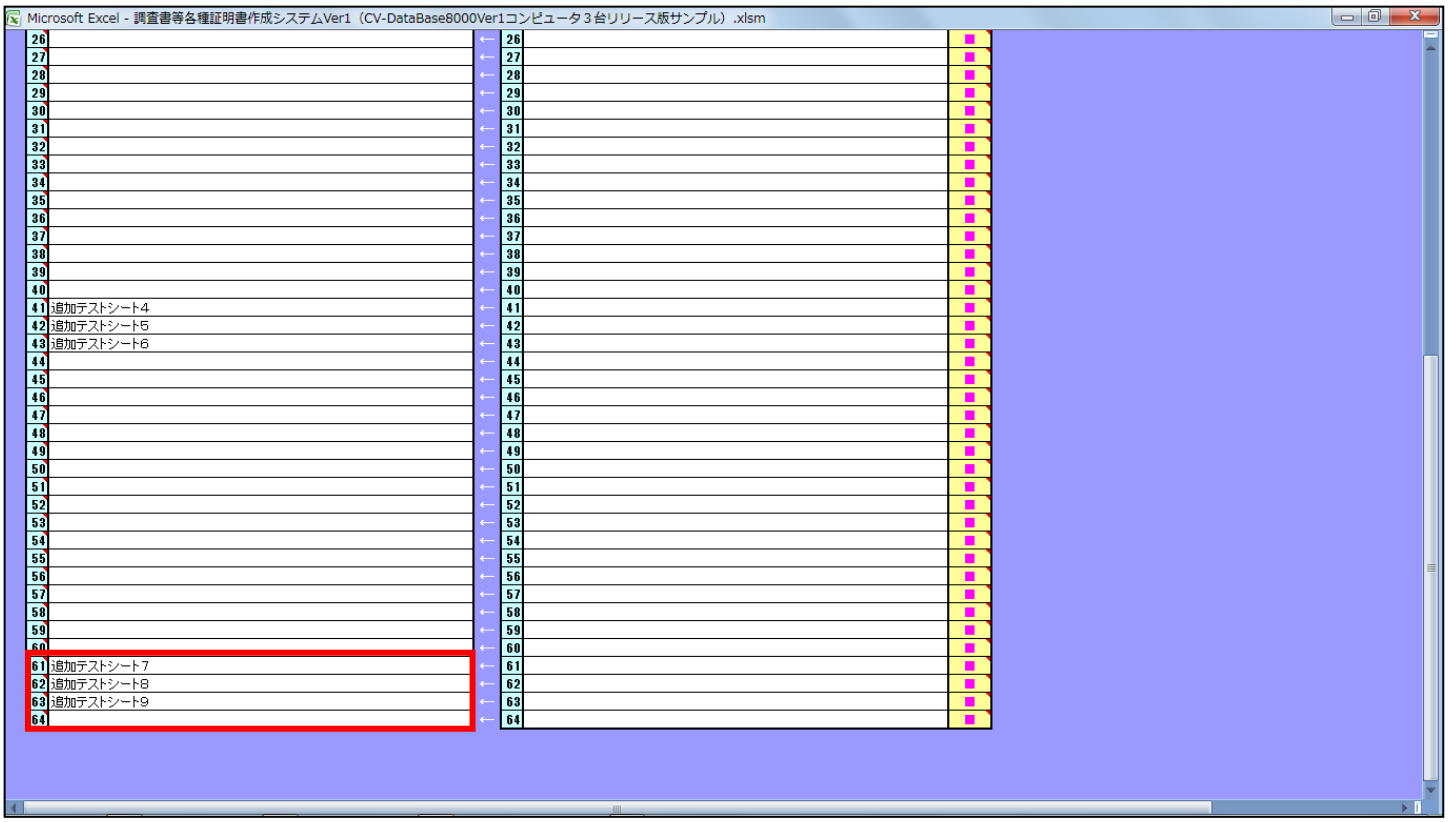
【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能

の部分を、また、「入力シート」の表部分をこのシステムに備わったマクロによって複写する方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（９）追加されたシート上の機能①入力シートのデーター複写後の機能

の部分をそれぞれ参照してください。

図 F6871



それでは具体的に説明してまいります。

例えば、次の図 F6872 のように「選択編集シート全領域空白消去処理」を実行するシートを選択後、

図 F6872 のコマンドボタン

をクリックすると「選選択編集シート全領域空白消去処理」が開始され、途中図 F6873 の画面が表示た後、更に図 F6874 の画面が表示されたら「選択編集シート全領域空白消去処理」は完了します。この処理を実行する前の「追加シート」である「追加テストシート７」､「追加テストシート８」の状況がそれぞれ図 F6875, 図 6876 のようになっていた場合、処理実行後の状況は、それぞれその下の図 F6877, 図 6878 のようになります。

図 F6872

図 F6873

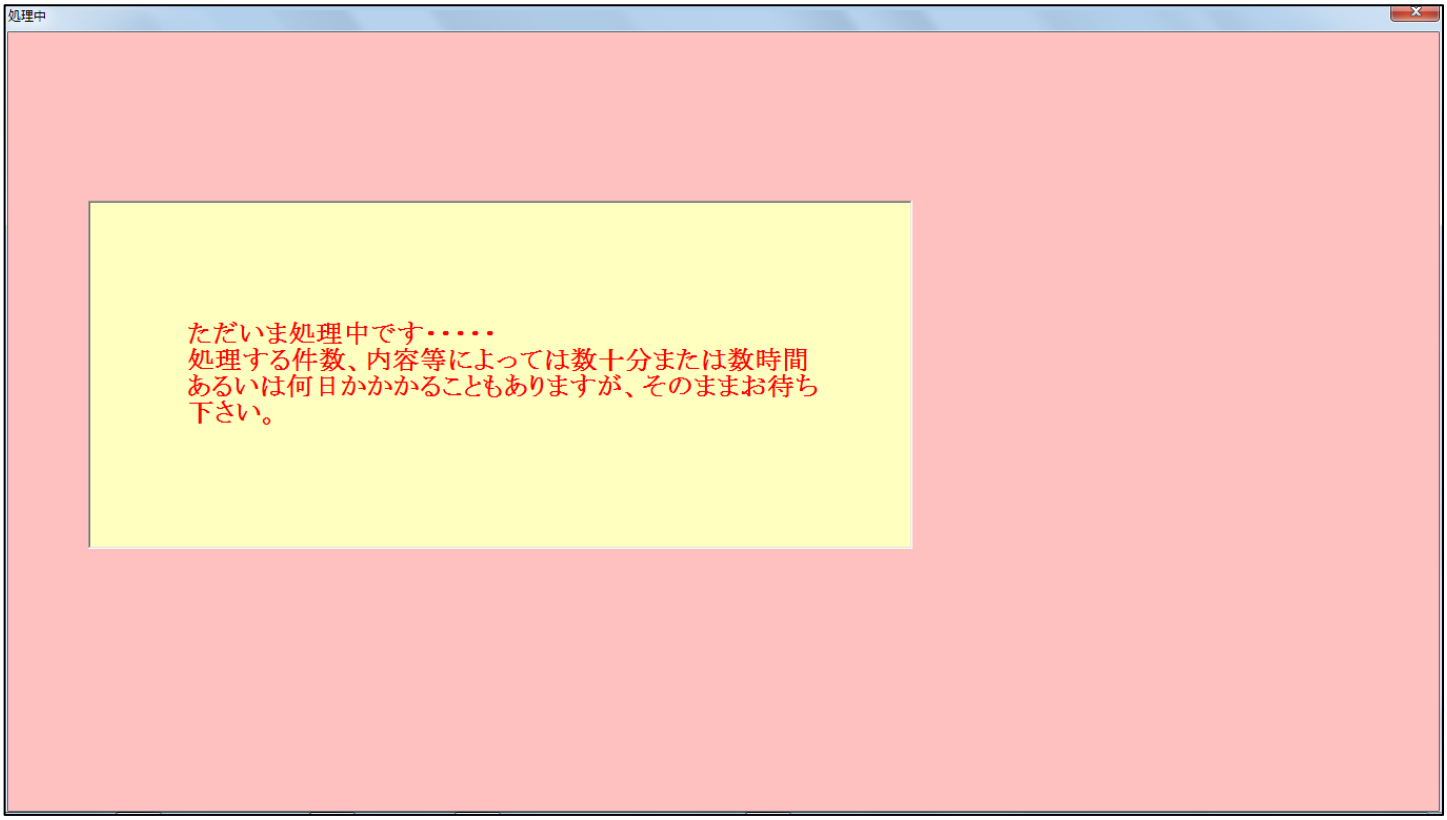


図 F6874

図 F6875

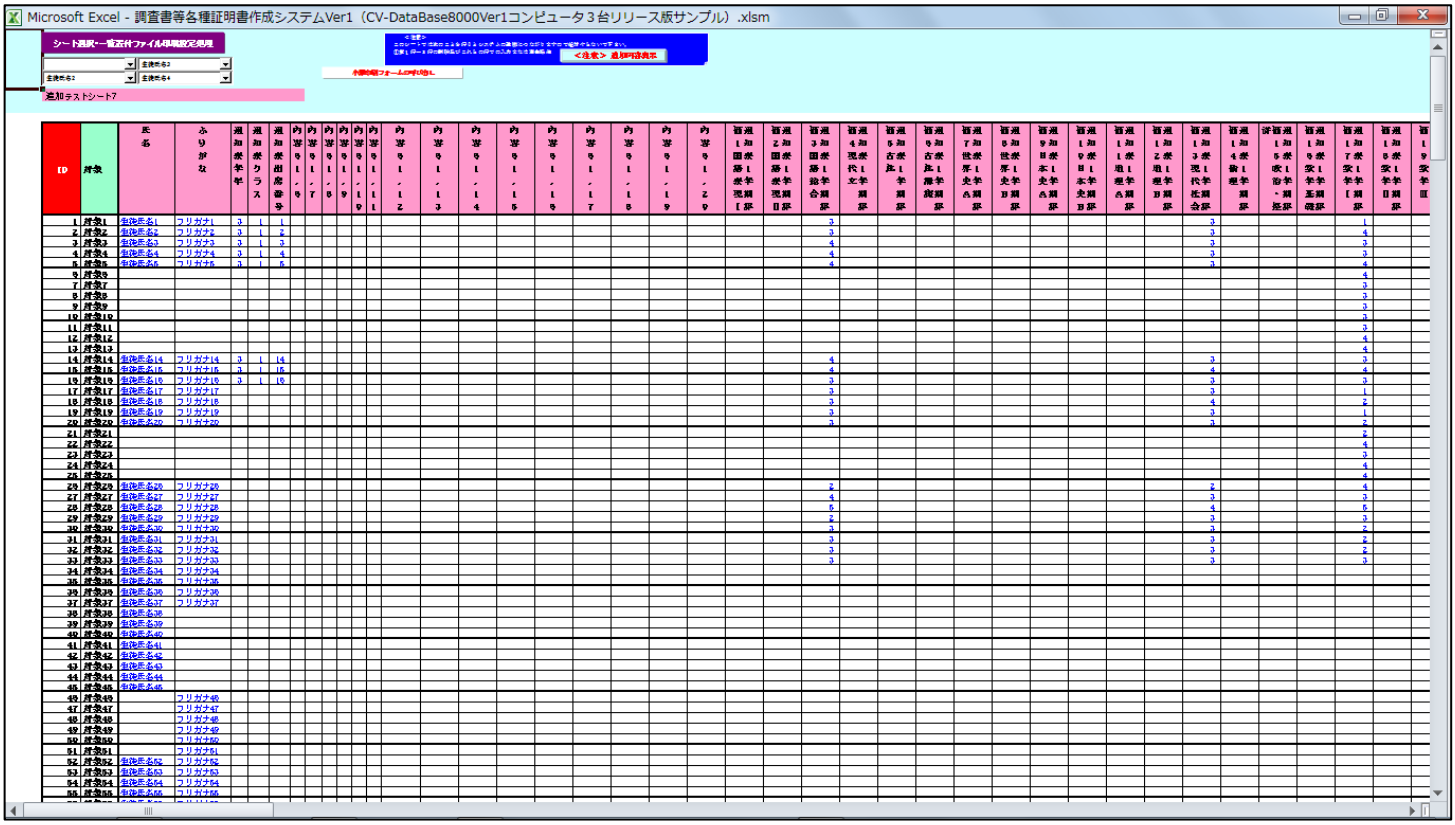


図 F6876

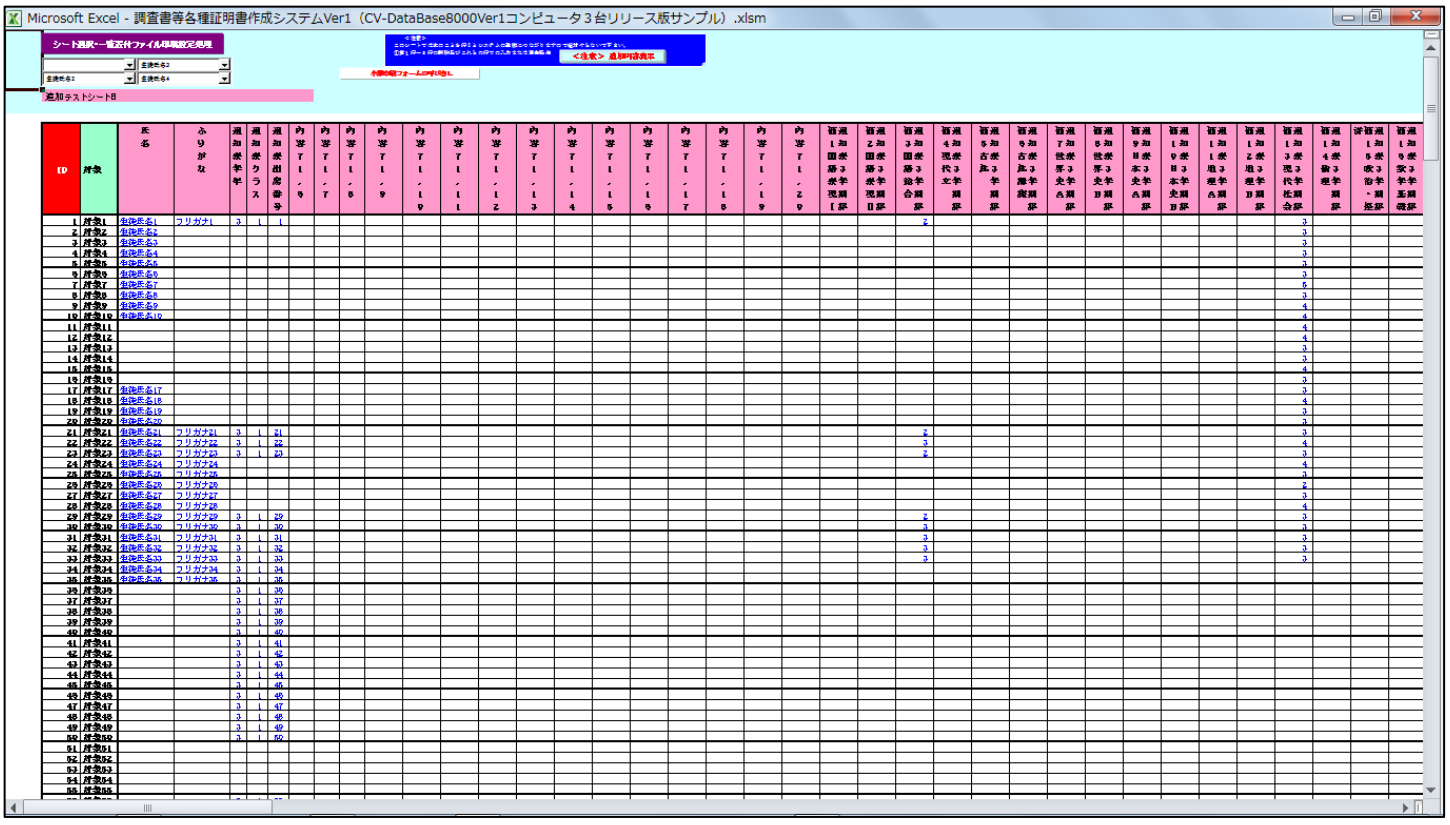


図 F6877

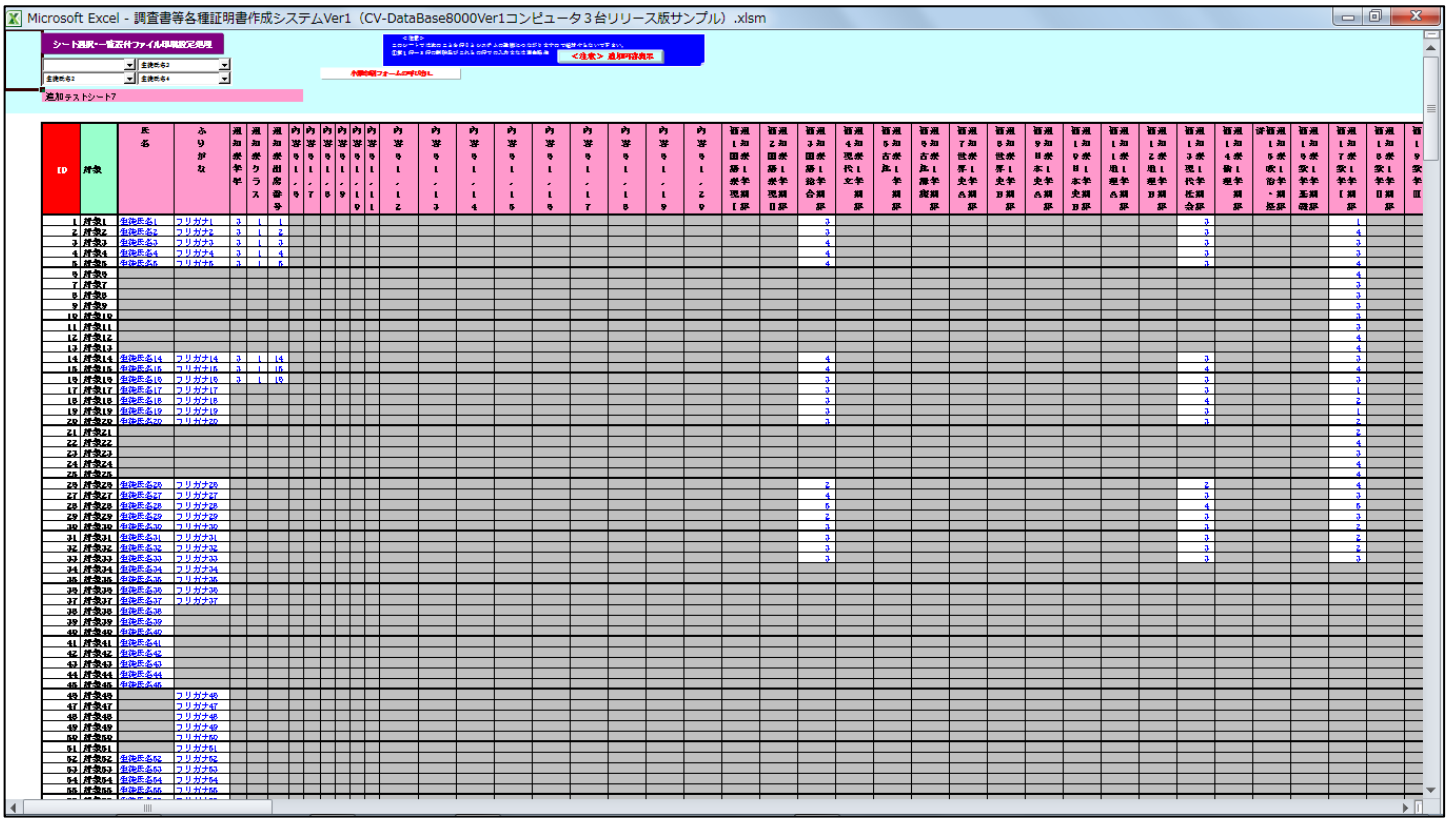
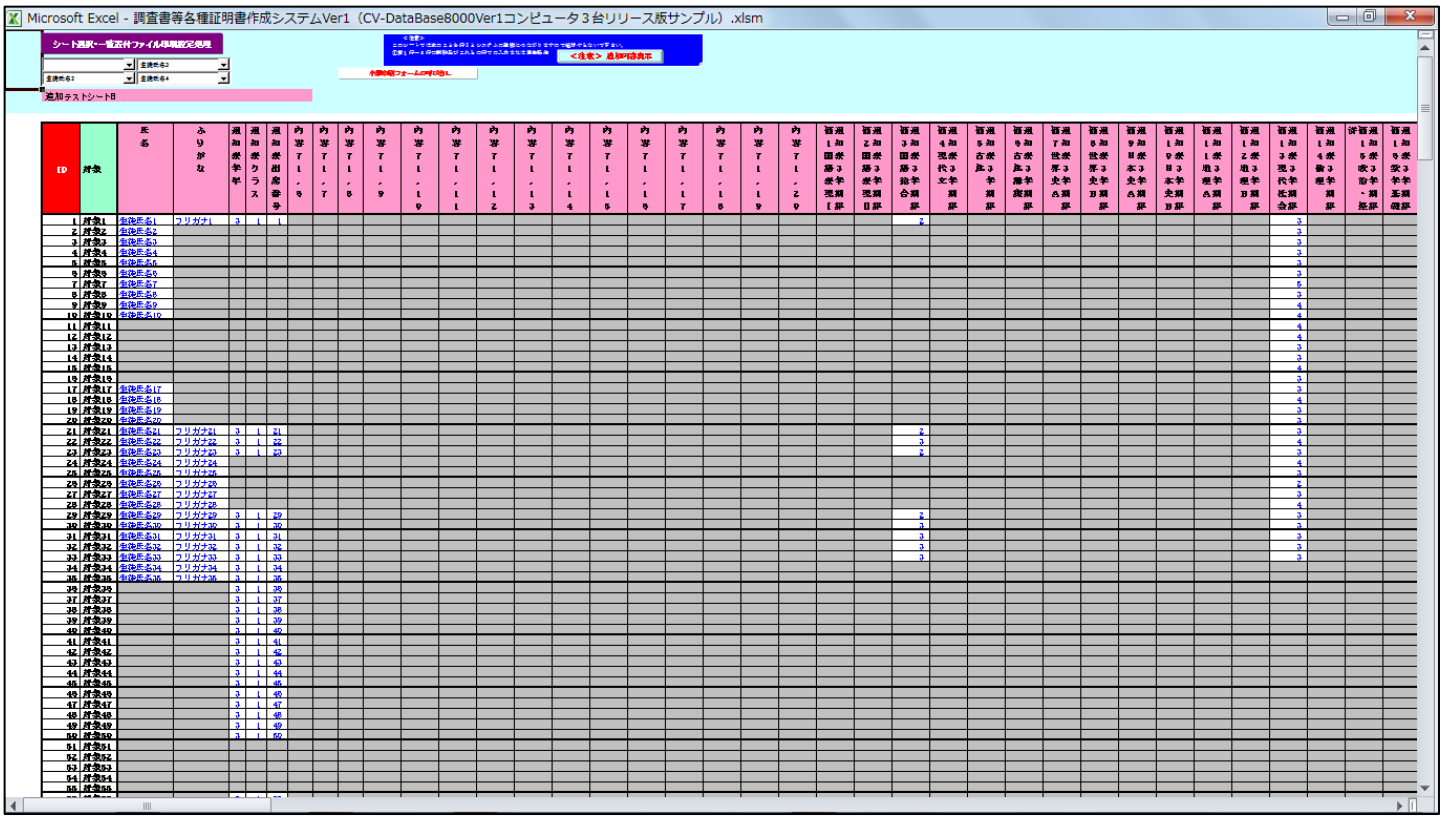


図 F6878



F ユーザーフォーム選択編集シート全領域空白消去処理上の共通なコマンドボタンの機能

共通なコマンドボタンの機能

ユーザーフォーム「選択編集シート全領域空白消去処理」の 5 個のタブ「印刷フォームソートデーター」、「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」、「追加シート 31～60」、「追加シート 61～64」のそれぞれの画面にである次の図 F6879 ～図 F6883 に共通な□と□で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6879

図 F6880

図 F6881

図 F6882

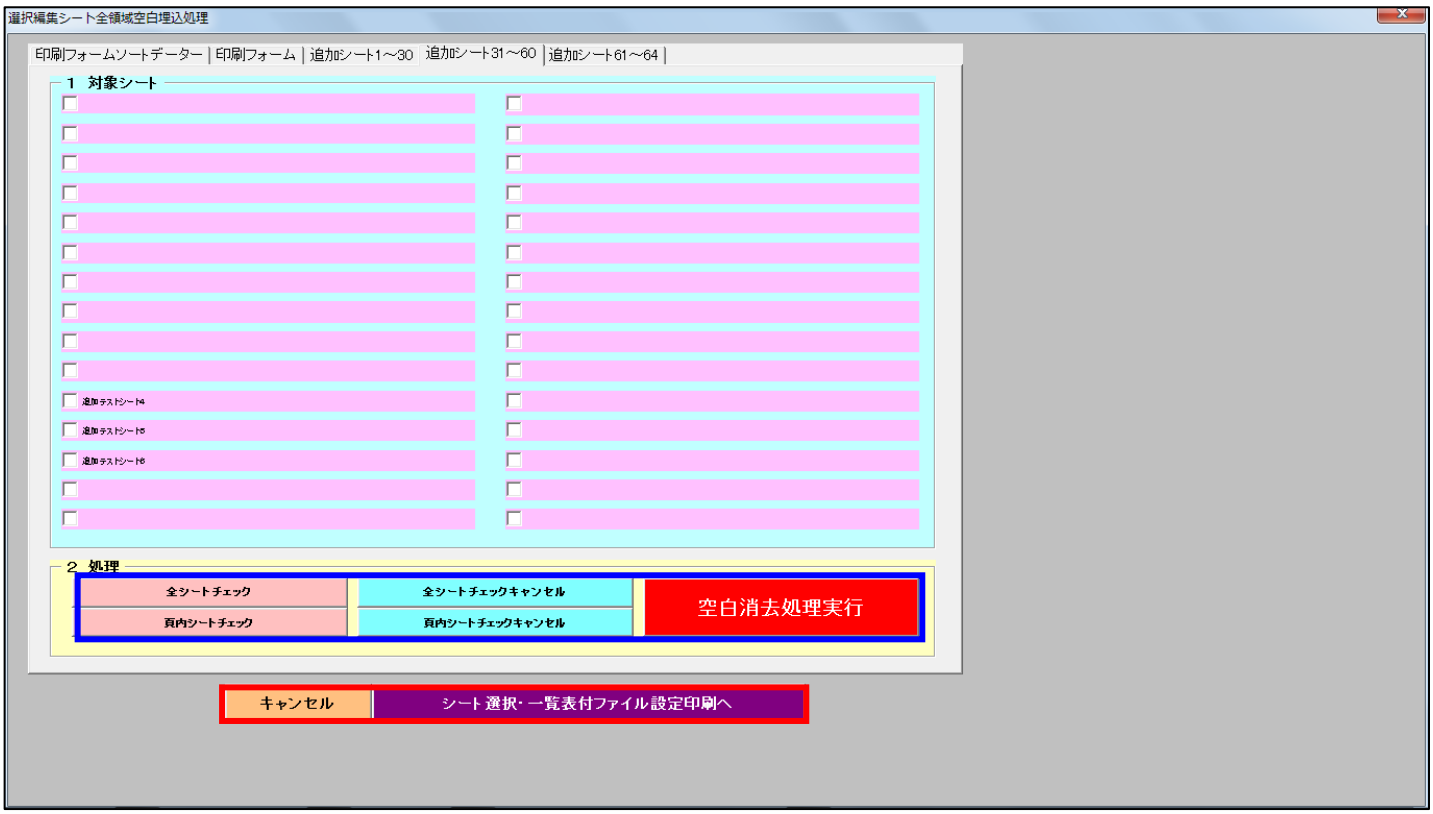
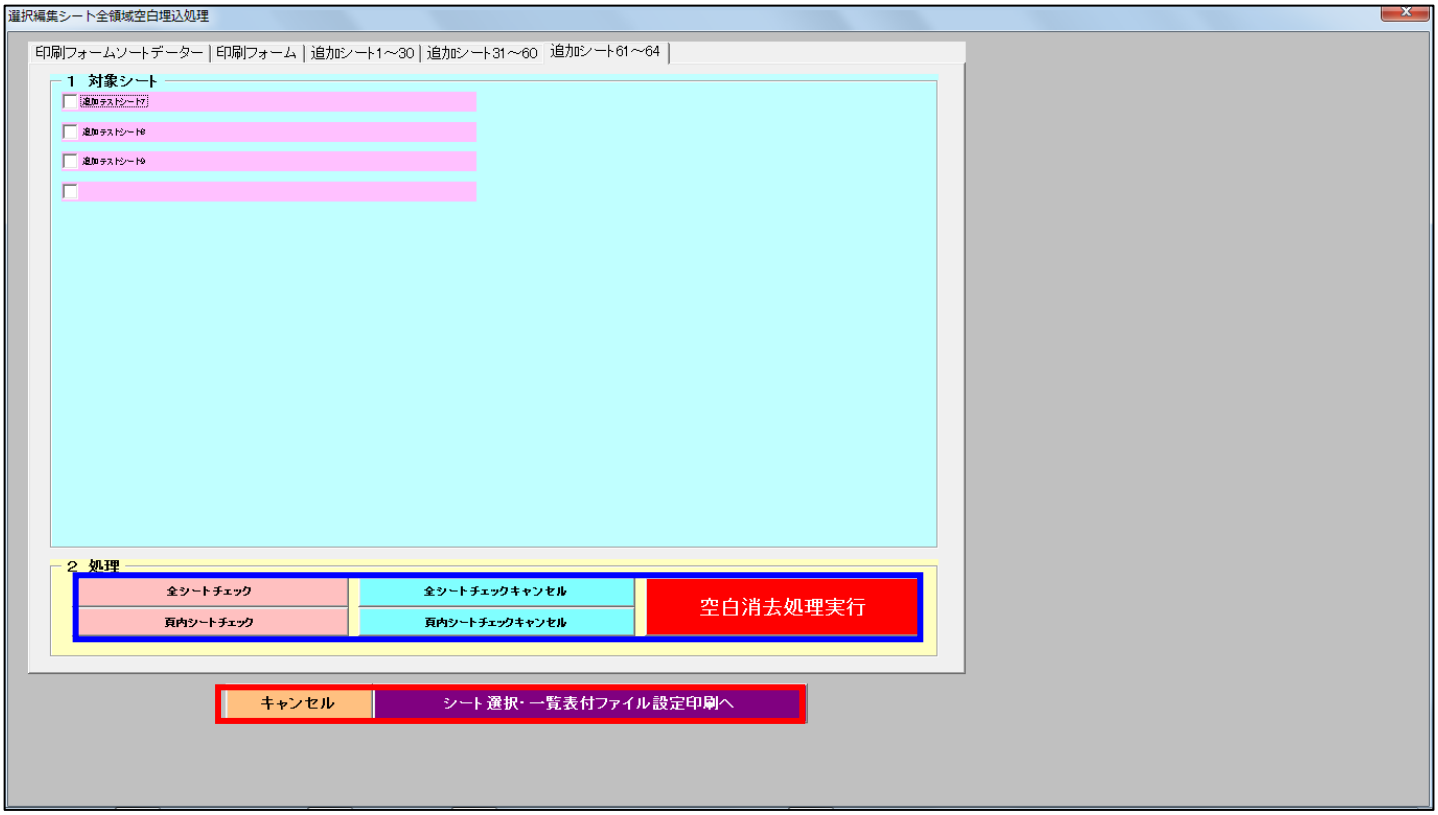


図 F6883



まず　　で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン シート選択･一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6884 の画面が表示されます。

図 F6884

次に　　で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン 全シートチェック をクリックすると 5 個のタブ「印刷フォームソートデーター」、「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」、「追加シート 31～60」、「追加シート 61～64」の画面である下の図 F6885 ～図 F6889 のように全てのチェックボックスにチェックが入ります。

図 F6885

図 F6886

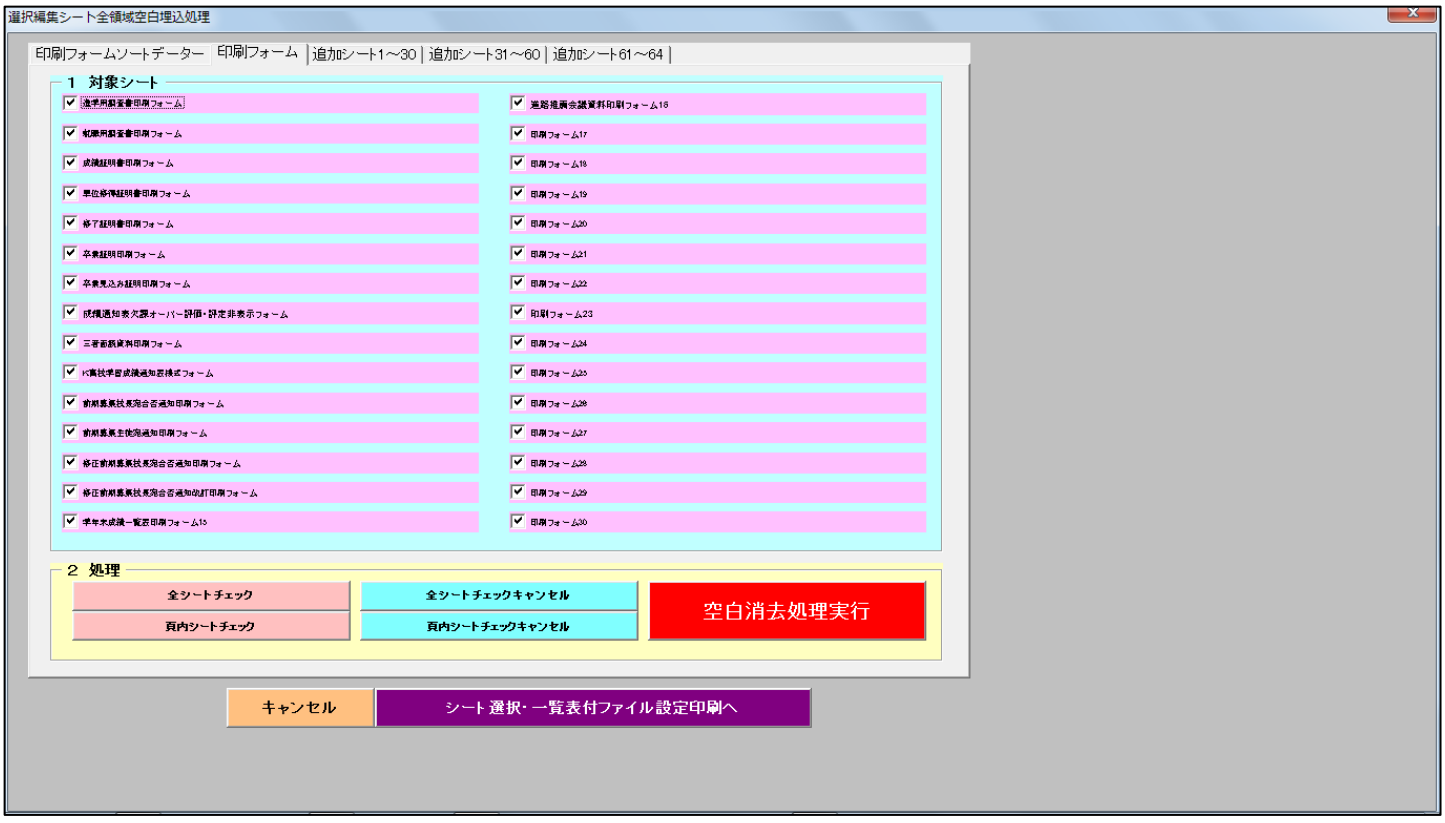


図 F6887

図 F6888

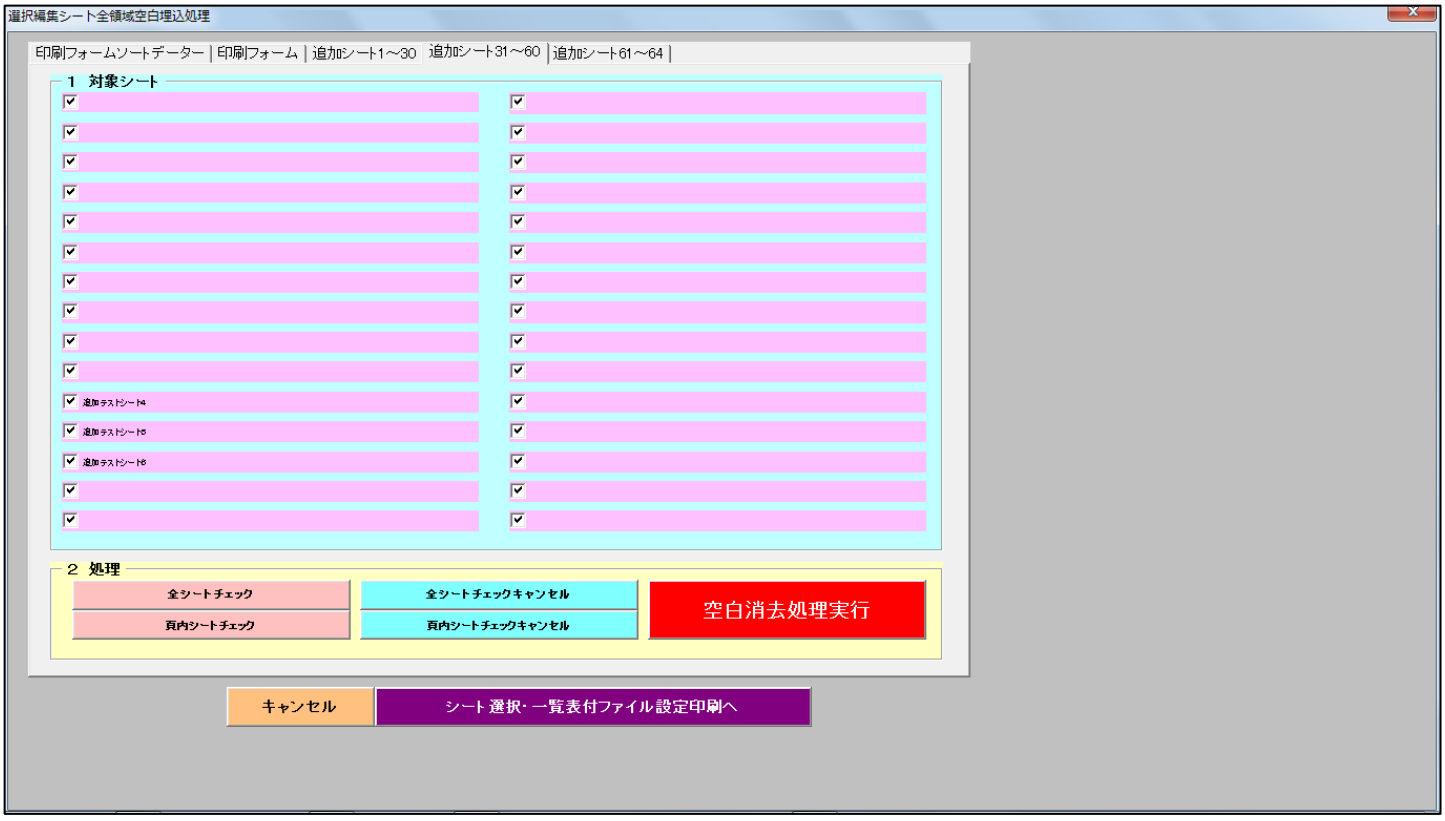


図 F6889

○引き続いて上の図 F6885 ～図 F6889 の状態からコマンドボタン

全シートチェックキャンセル をクリックすると 5 個のタブ「「印刷フォームソートデーター」、「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」、「追加シート 31～60」、「追加シート 61～64」の画面である下の図 F6890～図 F6894 ように全てのチェックボックスのチェックがはずれます。

図 F6890

図 F6891

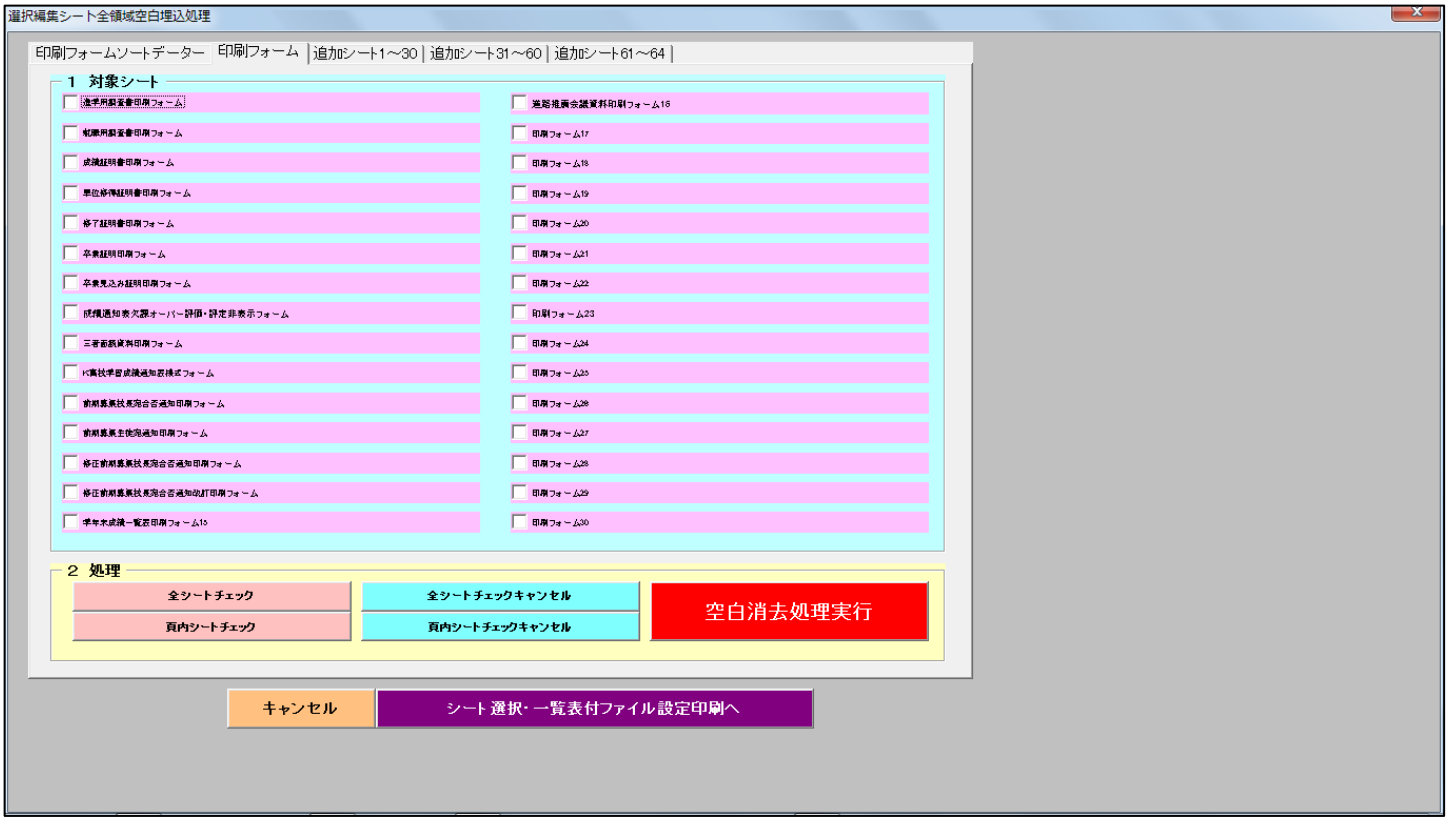


図 F6892

図 F6893

図 F6894

○タブ「印刷フォームソートデーター」上のコマンドボタン

頁内シートチェック をクリックするとタブ「印刷フォームソートデーター」内の全てのチェックボックスにチェックが入ります。

上の図 F6890～図 F6894 の状態で 頁内シートチェック をクリックするとタブ「印刷フォームソートデーター」では下の図 F6895 のようにチェックが入りますが、例えば２つのタブ「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」ではそれぞれ図 F6896、図 F6897 のようになっておりチェックは入りません。各タブ「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」、「追加シート 31～60」、「追加シート 61～64」上のコマンドボタン 頁内シートチェック も同様な機能です。

図 F6895

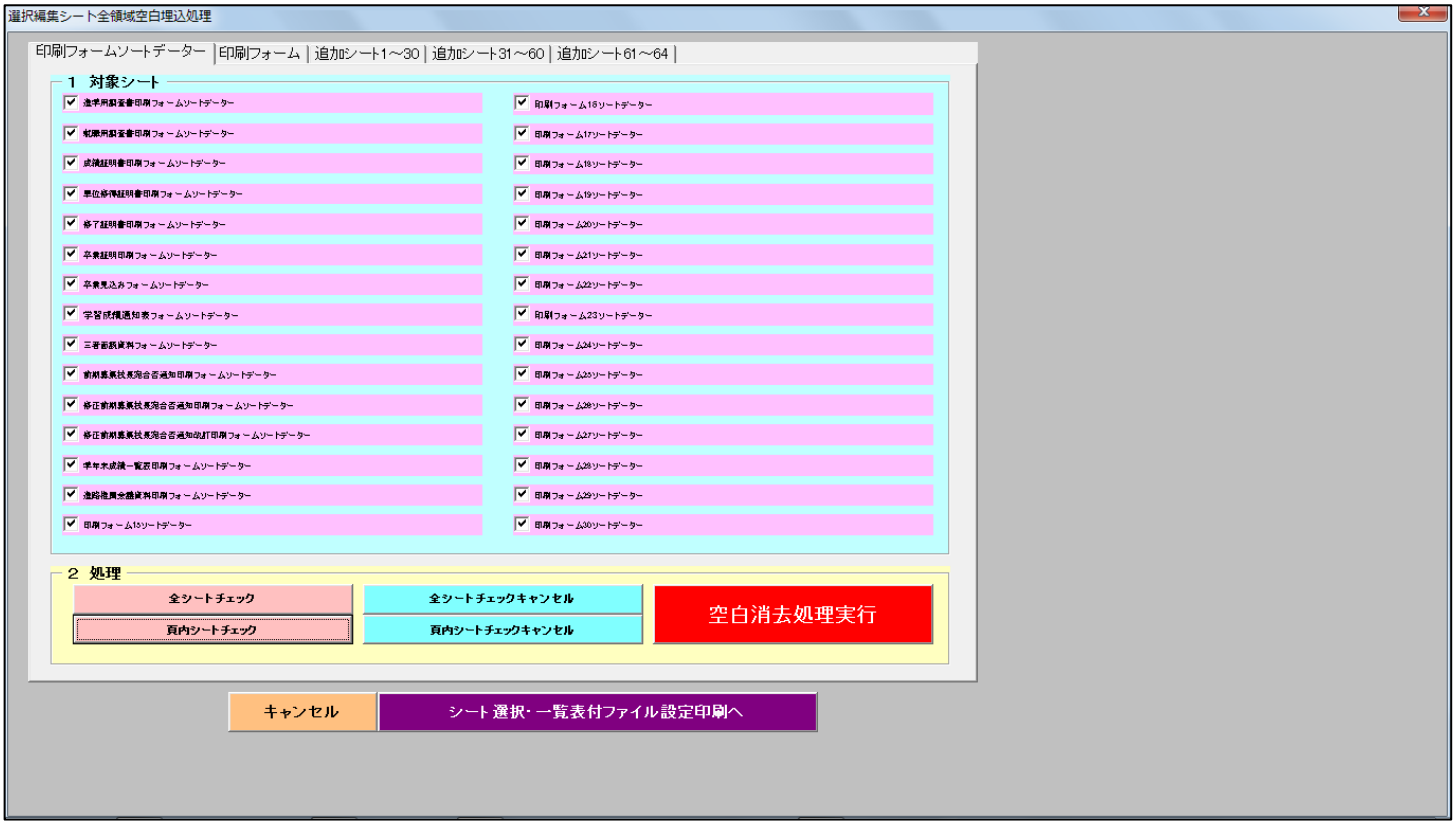


図 F6896

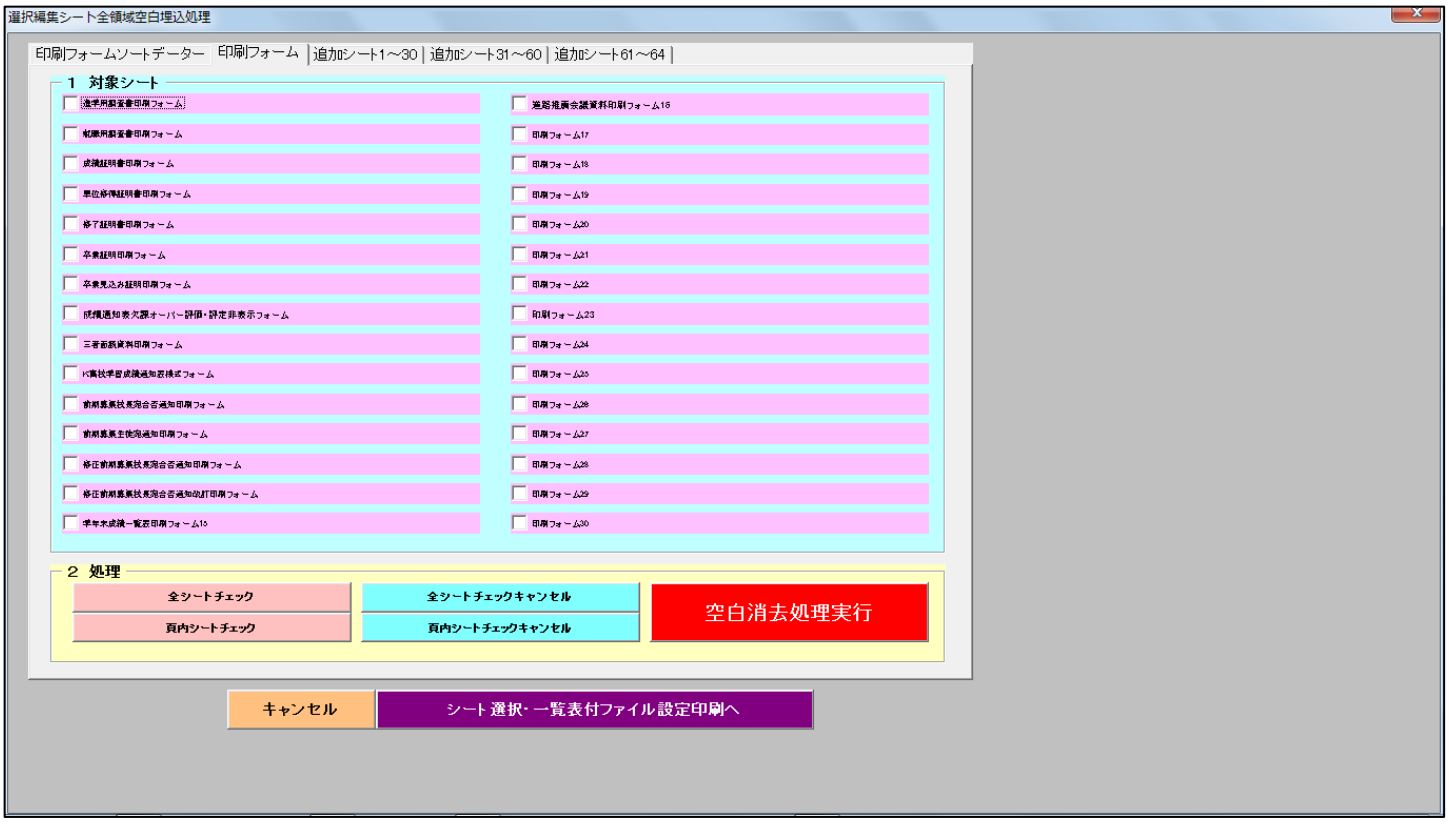


図 F6897

○タブ「印刷フォームソートデーター」上のコマンドボタン

頁内シートチェックキャンセル をクリックするとタブ「印刷フォームソートデーター」内の全てのチェックボックスにチェックがはずれます。

上の図 F6885 ～図 F6889 のように全てのチェックボックスにチェックを入れた状態で

頁内シートチェックキャンセル をクリックするとタブ「印刷フォームソートデーター」では下の図 F6898 のようにチェックがはずれますが、例えば２つのタブ「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」ではそれぞれその下の図 F6899、図 F6900 のようになっておりチェックははずれません。

各タブ「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」、「追加シート 31～60」「追加シート 61～64」上のコマンドボタン 頁内シートチェックキャンセル も同様な機能です。

図 F6898

図 F6899

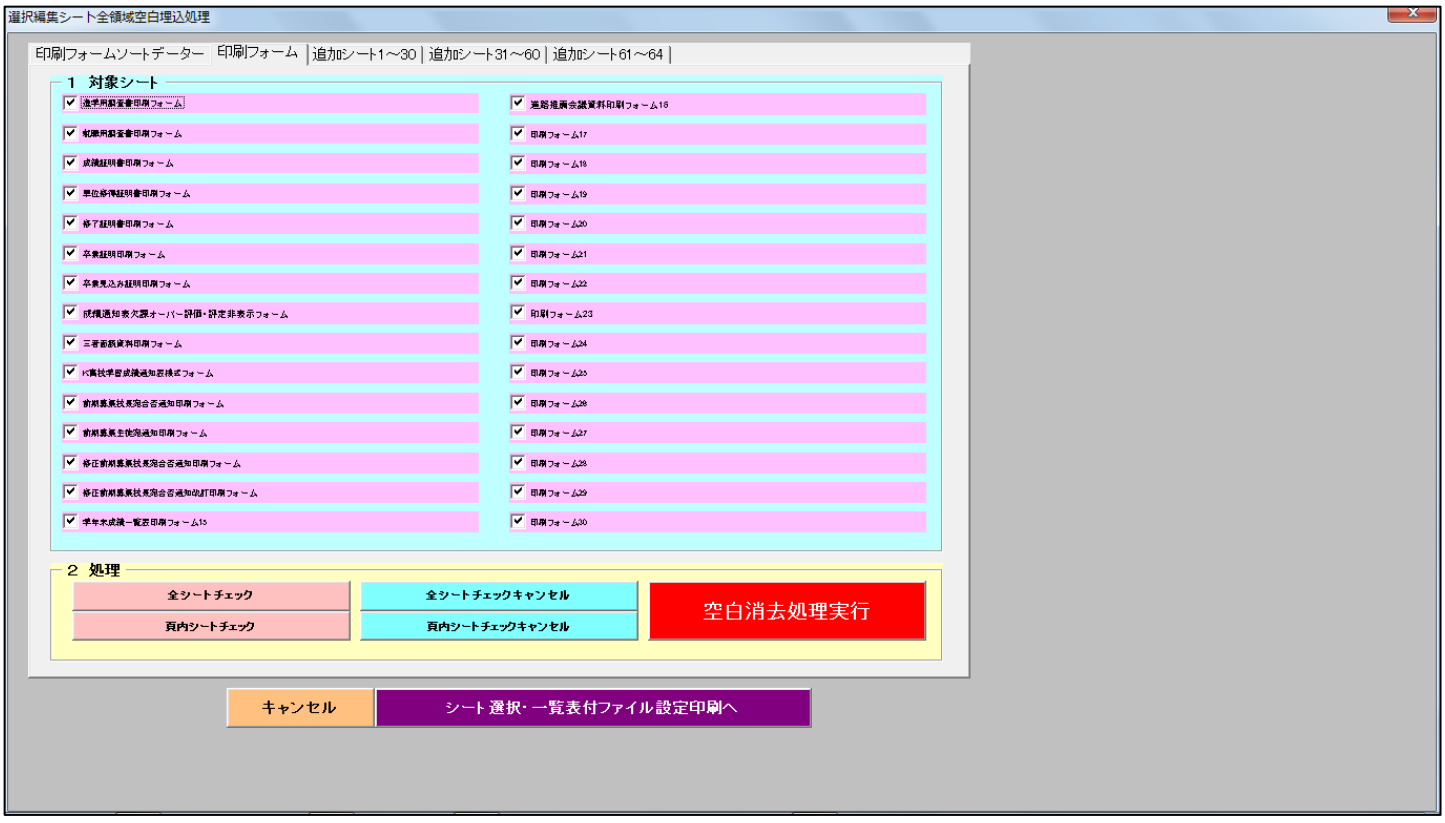


図 F6900

○5 個のタブ「印刷フォームソートデーター」、「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」、「追加シート 31～60」、「追加シート 61～64」に配置してあるどれか 1 つのコマンドボタン

空白消去処理実行

をクリックするとユーザーフォーム「選択編集シート全領域空白消去処理」の 5 個のタブ「印刷フォームソートデーター」、「印刷フォーム」、「追加シート 1～30」、「追加シート 31～60」、「追加シート 61～64」でチェックボックスにチェックが入れられ選択されているすべての「編集シート」である「「印刷フォームソートデーター」シート、印刷フォーム」シート、「追加シート」の 3 種類のシートに対し、チェックボックスにチェックを入れて選択したシートのそれぞれにおいて、このシステムに備わったマクロ機能を用いて「入力シート」の表部分を複写してある場合、表の空白データーが入力されてる全てのセルに対して，一括して空白データーを消去する機能があります。

例えば、下の図 F6901 のようにタブ「印刷フォームソートデーター」でチェックボックスにチェックを入れ、その下の図 F6902 のようにタブ「印刷フォーム」でチェックを入れ、更にその下の図 F6903 のようにタブ「追加シート 1～30」でチェックを入れて、タブ「追加シート 1～30」上の

コマンドボタン 空白消去処理実行 をクリックすると「選択編集シート全領域空白埋込処理」が開始され、途中 図 F6904 のユーザーフォーム表示され更に図 F6905 のユーザーフォームが表示されたら「選択編集シート全領域空白消去処理」が完了します。

この「選択編集シート全領域空白消去処理」により、タブ「印刷フォームソートデーター」でチェッ

クを入れたシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」およびタブ「印刷フォーム」でチェックを入れたシート「印刷フォーム 17」、更にタブ「追加シート 1～30」でチェックを入れた追加シート「追加テストシート１」の選択編集シート全領域空白消去処理前の表データーがそれぞれ下の図 F6906、図 F6907、図 F6908 のようになっていた場合、選択編集シート全領域空白消去処理後の状況はそれぞれ F6909、図 F6910、図 F6911 のようになります。

図 F6901

図 F6902

図 F6903

図 F6904

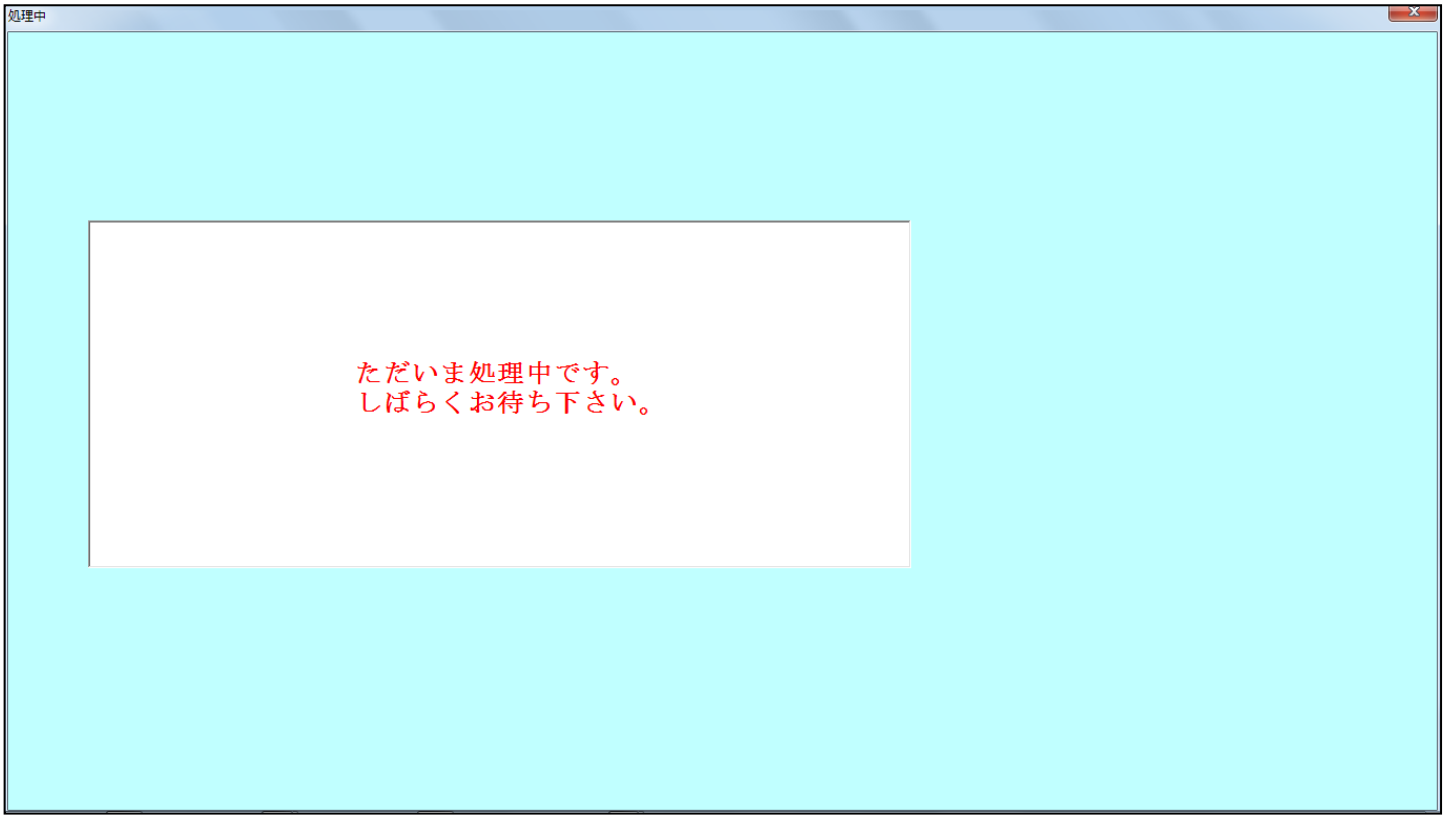


図 F6905

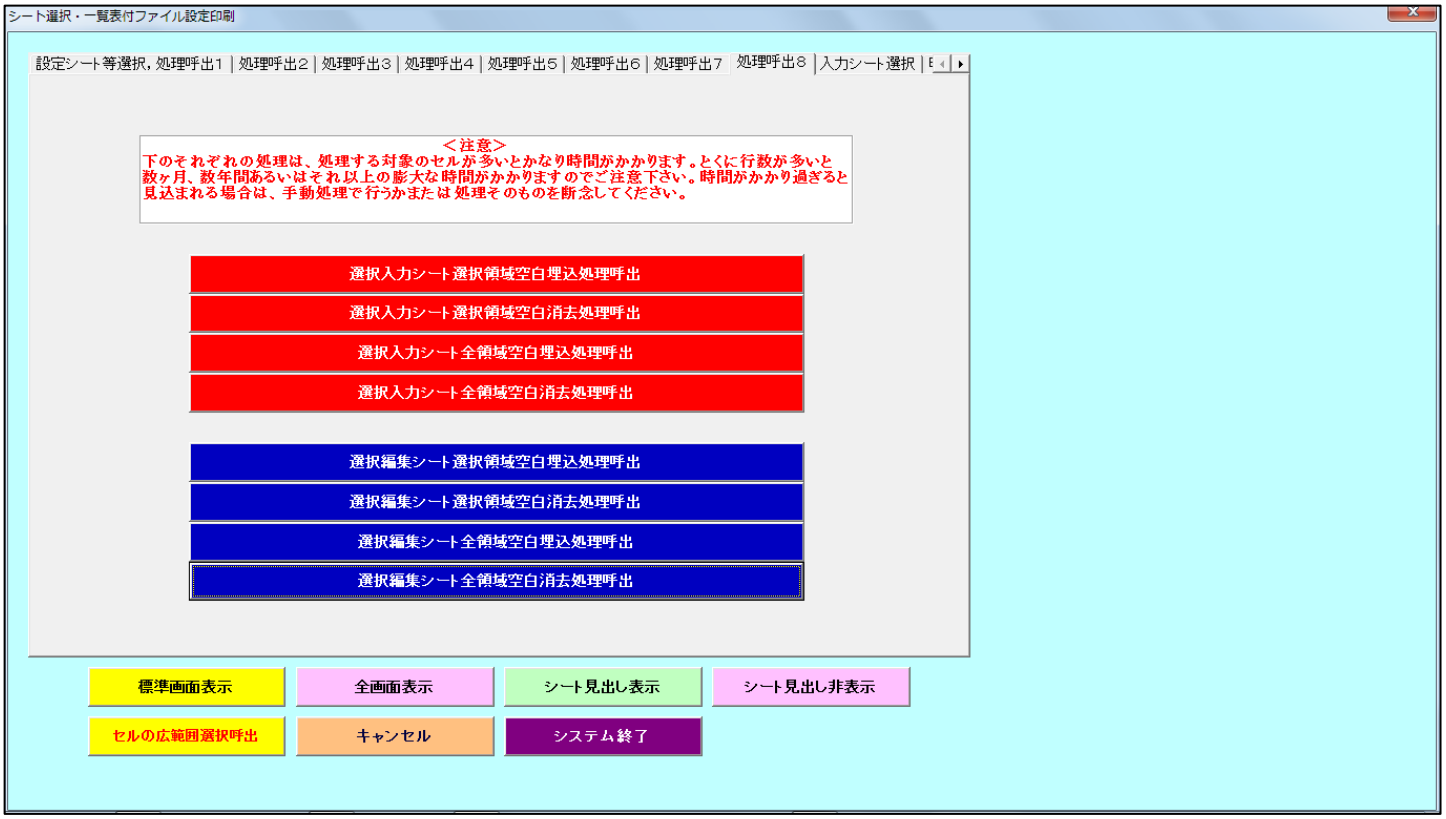


図 F6906

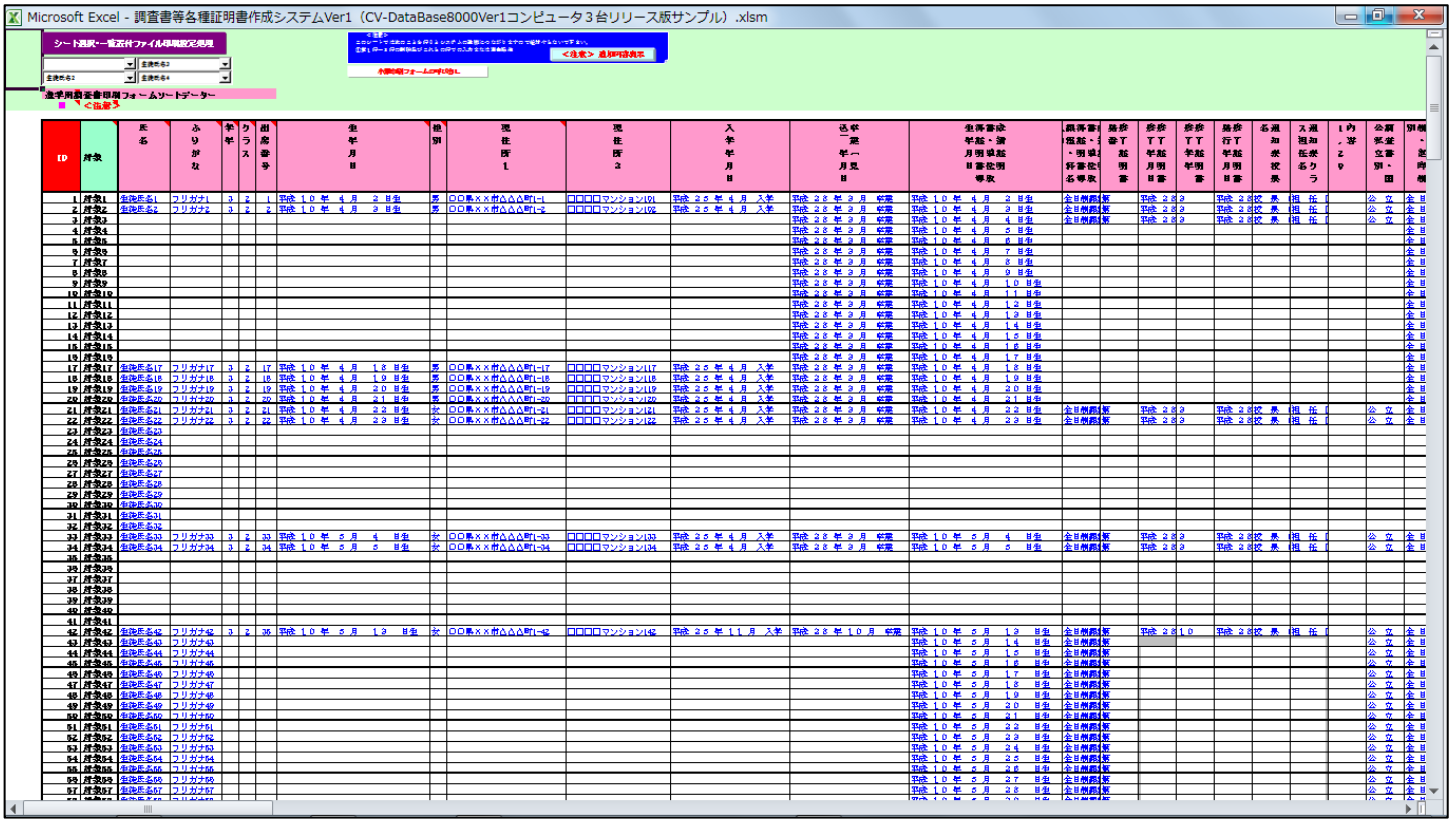


図 F6907

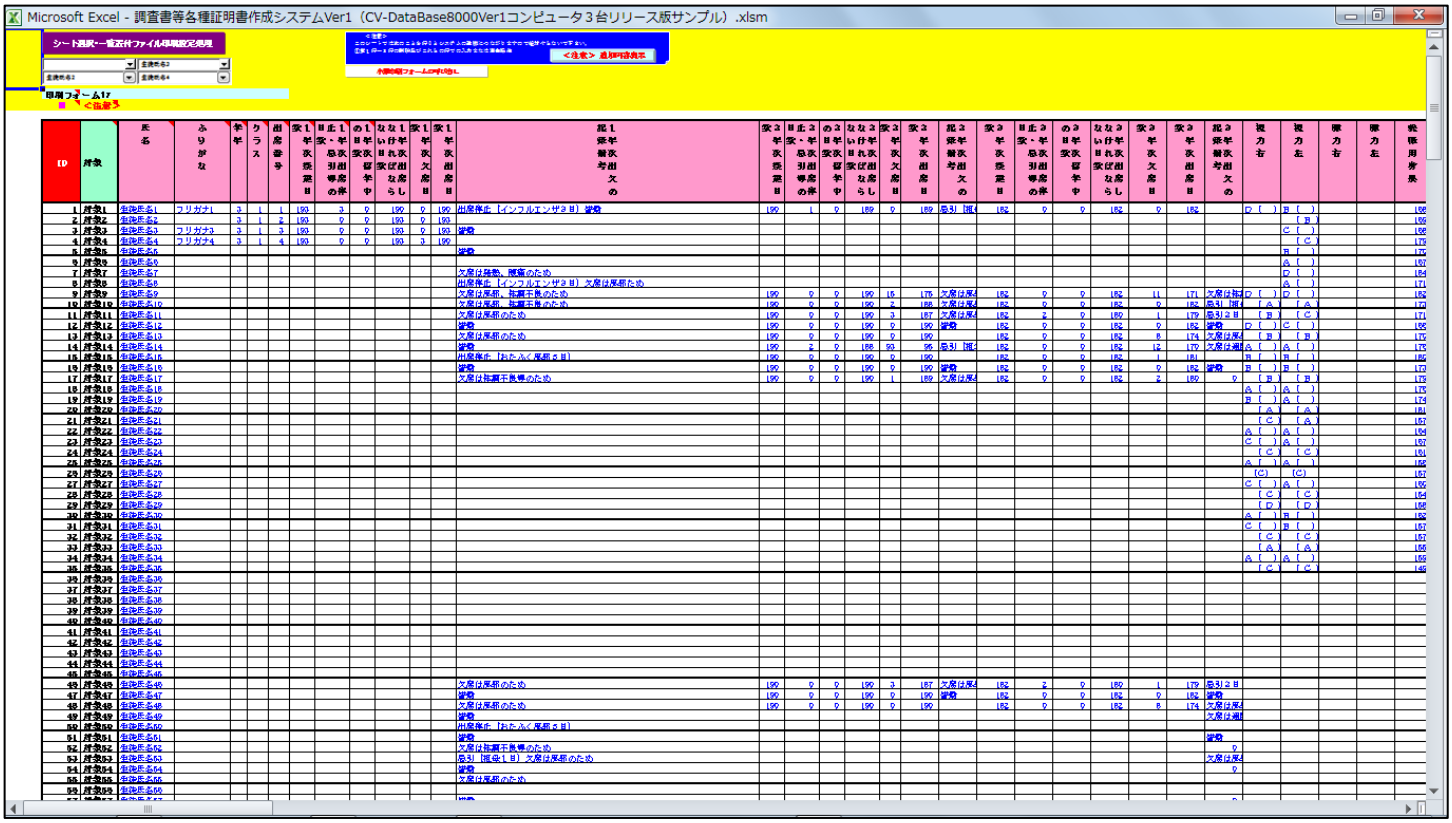


図 F6908

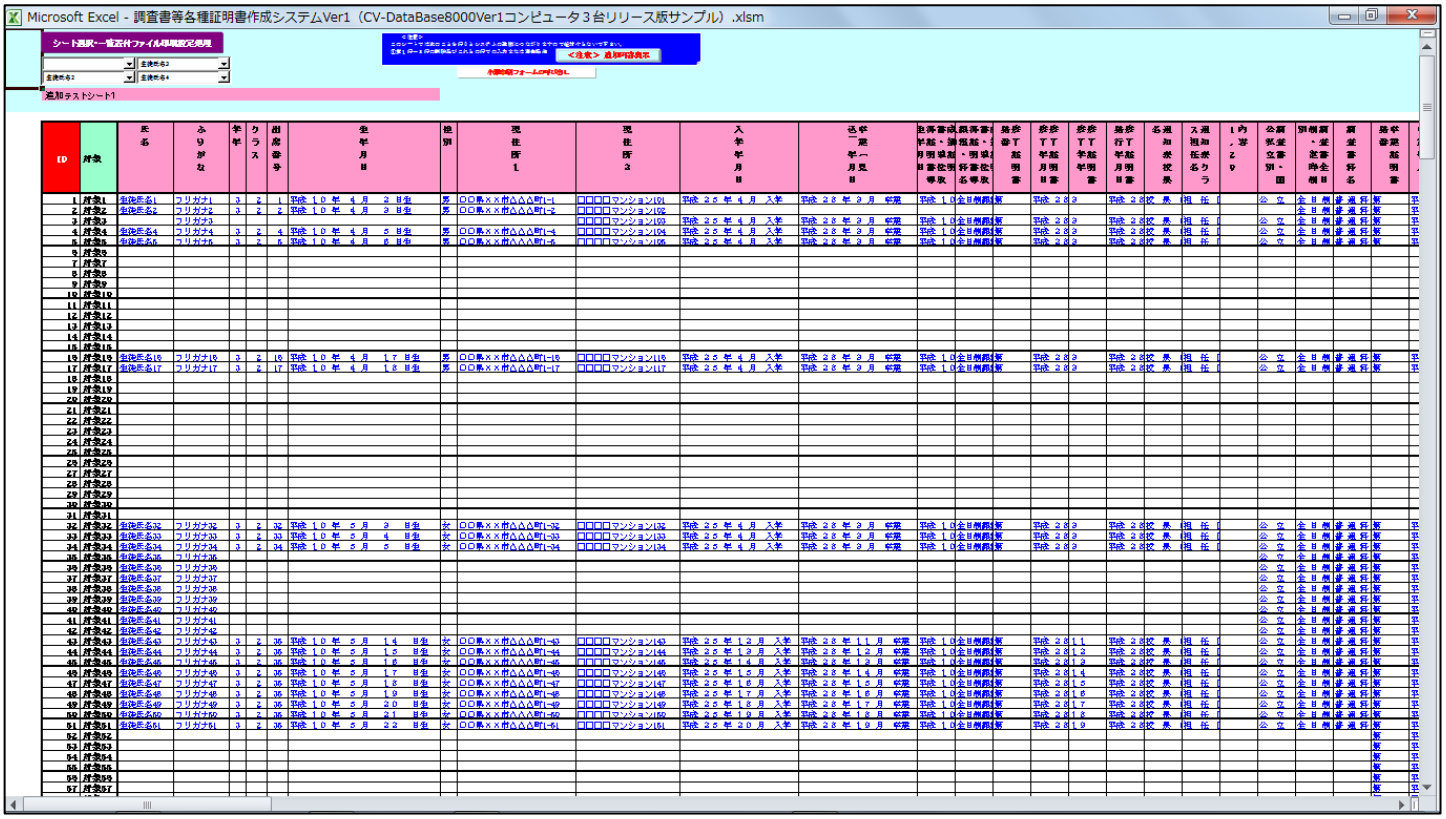


図 F6909

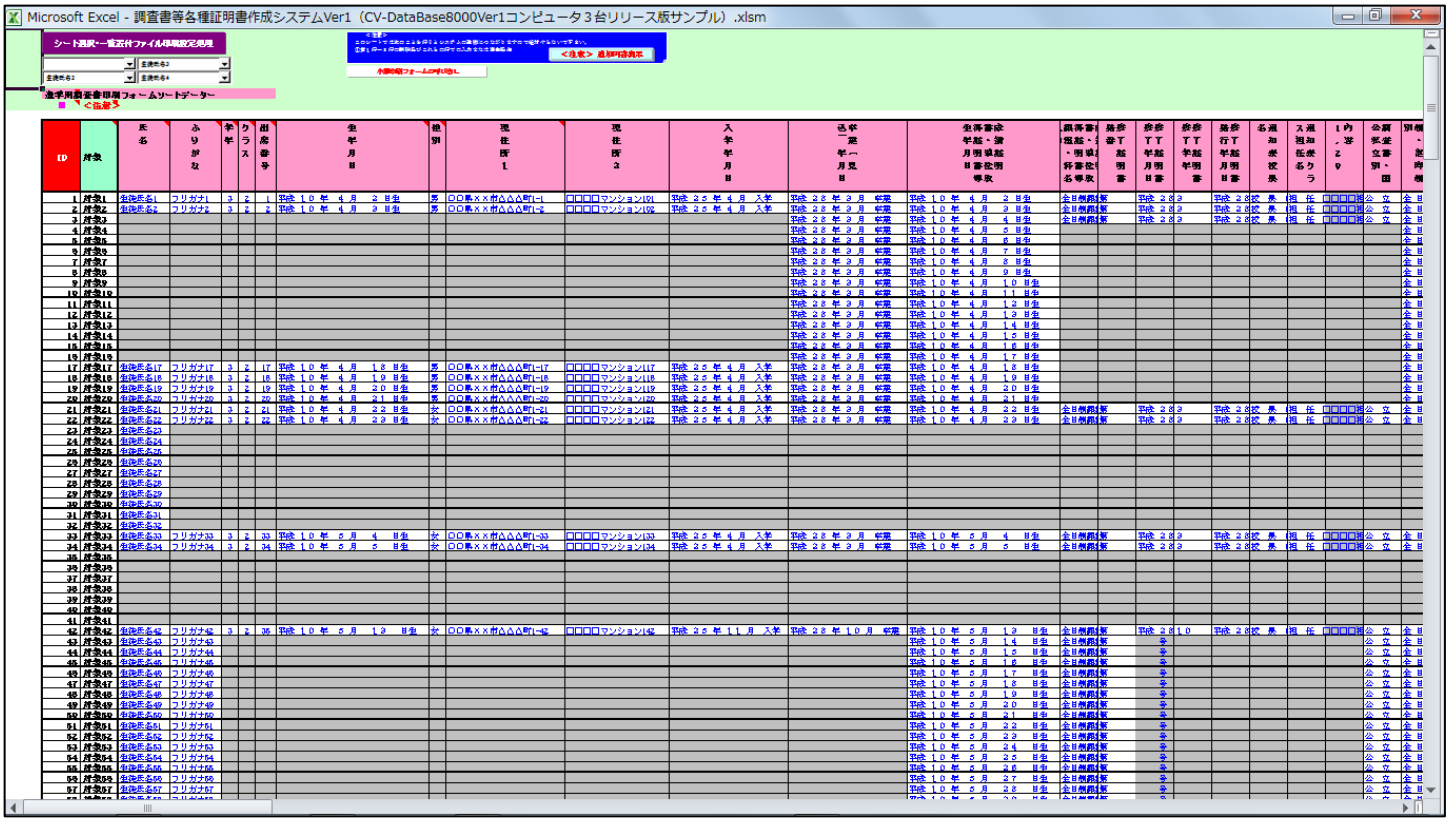


図 F6910

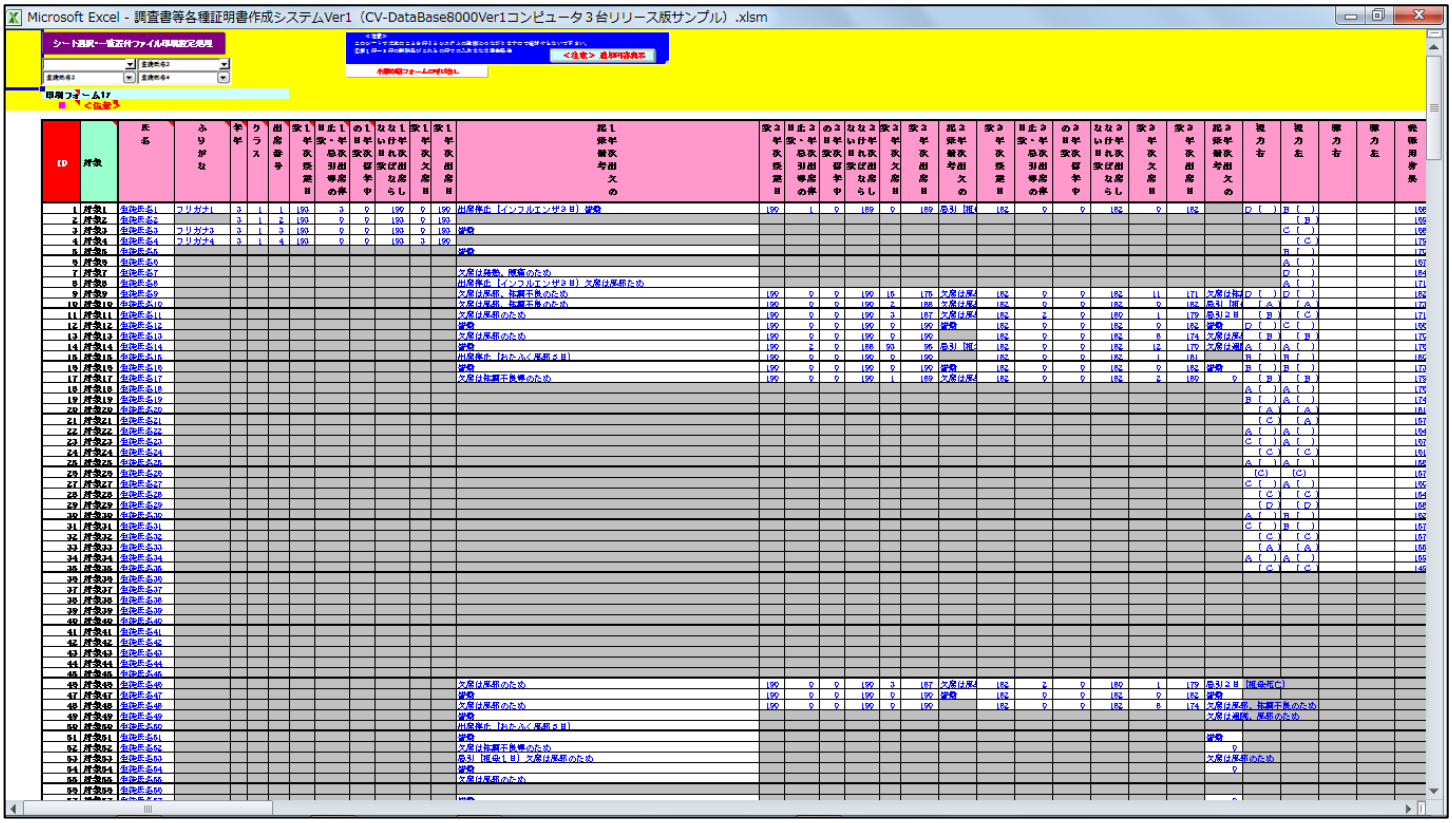
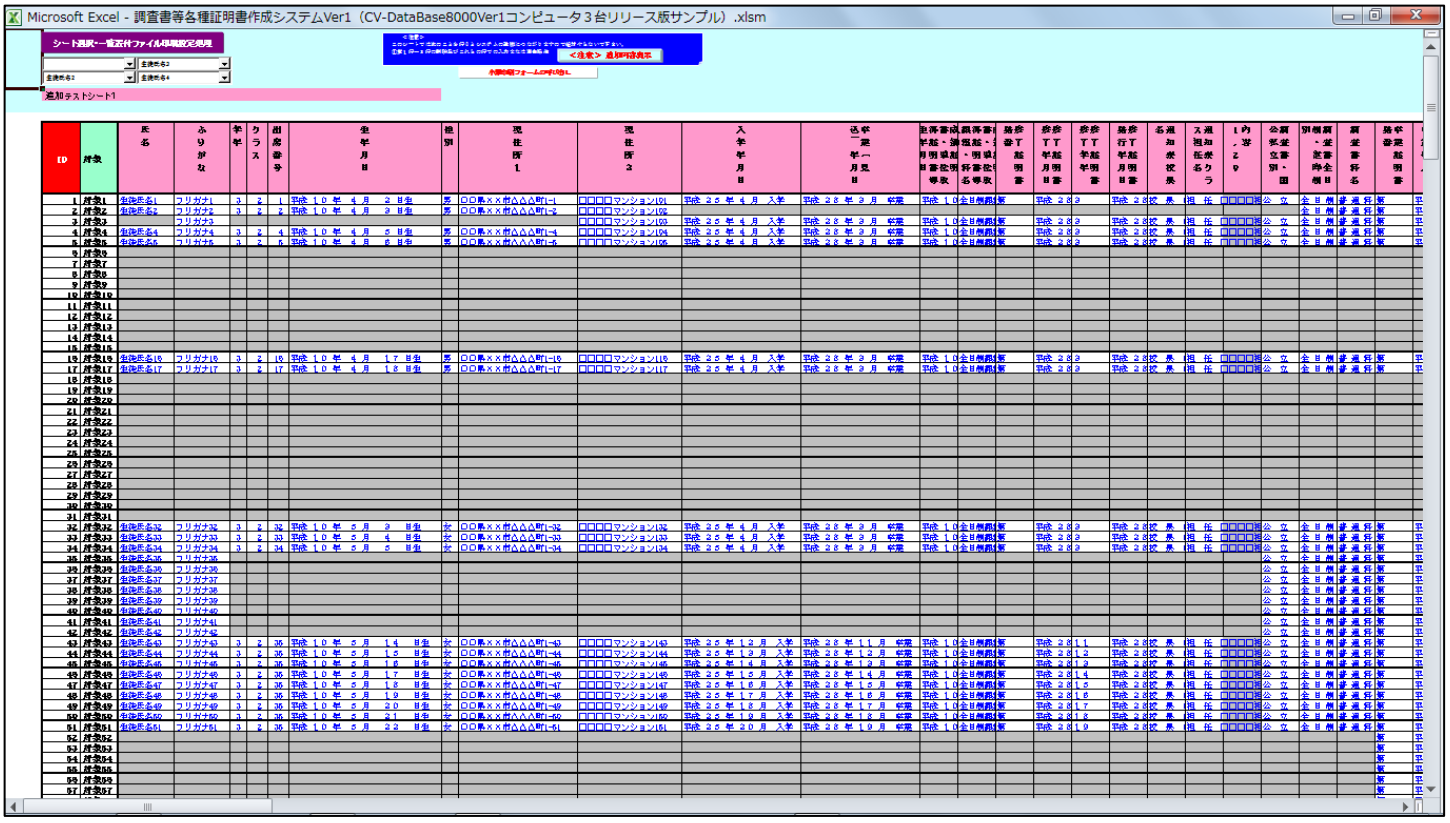


図 F6911



［9］ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ入力シート選択上の機能

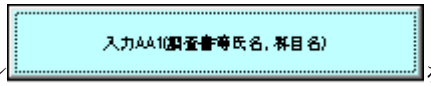
ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明します。

下の図 F6912 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「入力シート選択」の画面です。ここには「入力シート」を選択するコマンドボタンが配置されています。

図 F6912

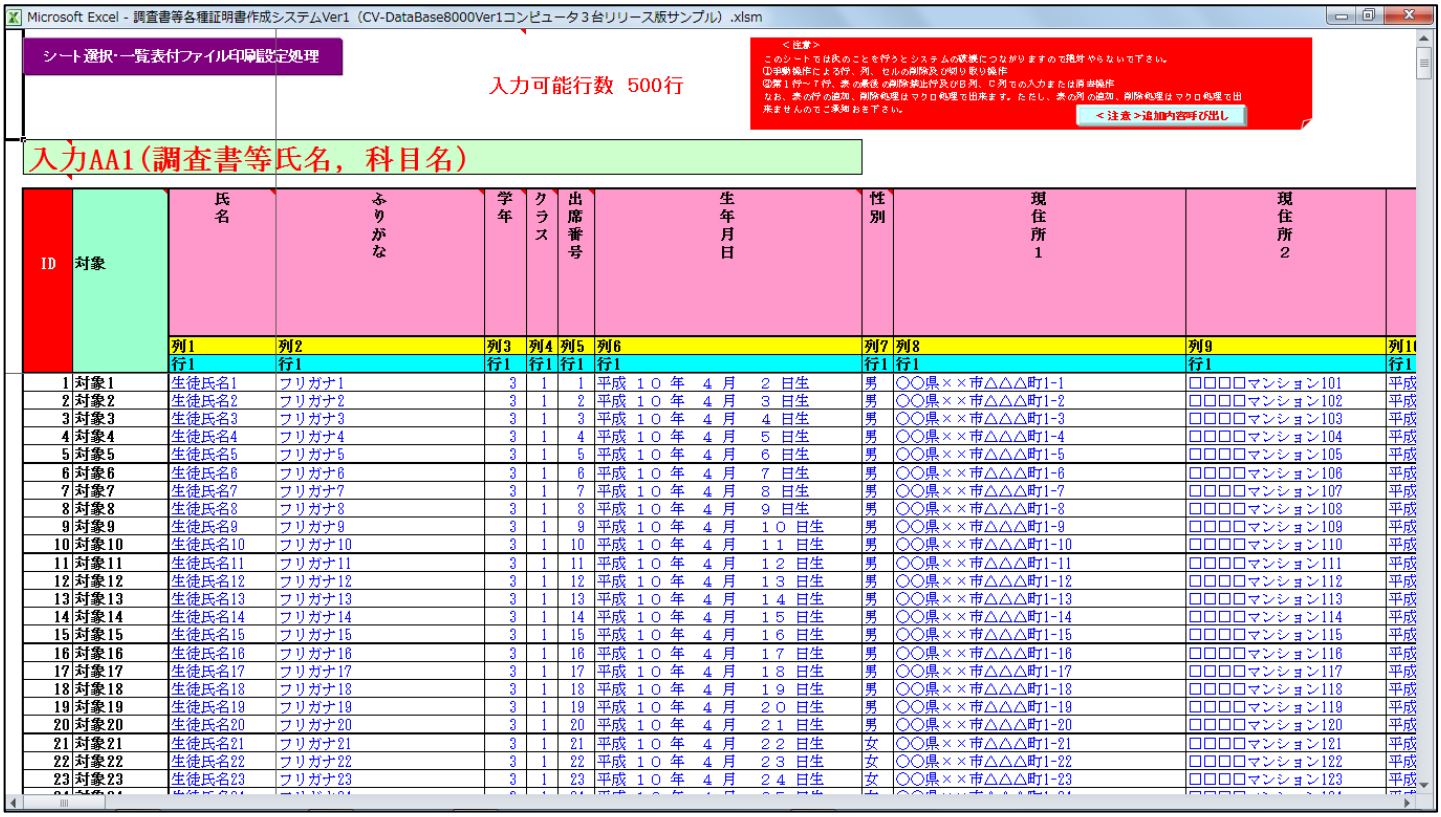
コマンドボタン入力 AA1～入力 BB10 の機能

40 枚の入力シートをそれぞれ選択するコマンドボタンが配置されています。これら 40 枚のシートのデフォルトのシート名は「入力 AA1」～「入力 BB10」となっていますが、シート名を変更すると変更されたシート名がコマンドボタンに反映されています。

例えば、上の図 F6912 のコマンドボタン 

をクリックすると入力シートである「入力 AA1(調査書等氏名，科目名)」が選択されて次の図 F6913 の画面となります。なお、このもともとのデフォルトのシート名は「入力 AA1」です。

図 F6913



ID	対象	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	生年月日	性別	現住所1	現住所2	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列11
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成１０年 4月 2日生	男	○○県××市△△△町1-1	□□□□マンション101	平成
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	平成１０年 4月 3日生	男	○○県××市△△△町1-2	□□□□マンション102	平成
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	平成１０年 4月 4日生	男	○○県××市△△△町1-3	□□□□マンション103	平成
4	対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4	平成１０年 4月 5日生	男	○○県××市△△△町1-4	□□□□マンション104	平成
5	対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5	平成１０年 4月 6日生	男	○○県××市△△△町1-5	□□□□マンション105	平成
6	対象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6	平成１０年 4月 7日生	男	○○県××市△△△町1-6	□□□□マンション106	平成
7	対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7	平成１０年 4月 8日生	男	○○県××市△△△町1-7	□□□□マンション107	平成
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成１０年 4月 9日生	男	○○県××市△△△町1-8	□□□□マンション108	平成
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成１０年 4月 １０日生	男	○○県××市△△△町1-9	□□□□マンション109	平成
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成１０年 4月 １１日生	男	○○県××市△△△町1-10	□□□□マンション110	平成
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成１０年 4月 １２日生	男	○○県××市△△△町1-11	□□□□マンション111	平成
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	平成１０年 4月 １３日生	男	○○県××市△△△町1-12	□□□□マンション112	平成
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	平成１０年 4月 １４日生	男	○○県××市△△△町1-13	□□□□マンション113	平成
14	対象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14	平成１０年 4月 １５日生	男	○○県××市△△△町1-14	□□□□マンション114	平成
15	対象15	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15	平成１０年 4月 １６日生	男	○○県××市△△△町1-15	□□□□マンション115	平成
16	対象16	生徒氏名16	フリガナ16	3	1	16	平成１０年 4月 １７日生	男	○○県××市△△△町1-16	□□□□マンション116	平成
17	対象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17	平成１０年 4月 １８日生	男	○○県××市△△△町1-17	□□□□マンション117	平成
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成１０年 4月 １９日生	男	○○県××市△△△町1-18	□□□□マンション118	平成
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19	平成１０年 4月 ２０日生	男	○○県××市△△△町1-19	□□□□マンション119	平成
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成１０年 4月 ２１日生	男	○○県××市△△△町1-20	□□□□マンション120	平成
21	対象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21	平成１０年 4月 ２２日生	女	○○県××市△△△町1-21	□□□□マンション121	平成
22	対象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22	平成１０年 4月 ２３日生	女	○○県××市△△△町1-22	□□□□マンション122	平成
23	対象23	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23	平成１０年 4月 ２４日生	女	○○県××市△△△町1-23	□□□□マンション123	平成

[10] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ印刷フォームシート選択上の機能

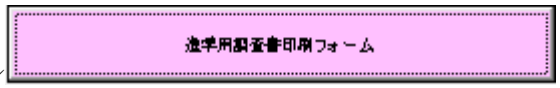
ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明します。

下の図 F6914 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「印刷フォームシート選択」の画面です。ここには「印刷フォームシート」を選択するコマンドボタンが配置されています。

図 F6914

コマンドボタン印刷フォーム 1～印刷フォーム 30の機能

30 枚の「印刷フォーム」シートをそれぞれ選択するコマンドボタンが配置されています。これら 30 枚のシートのデフォルトのシート名は「印刷フォーム 1」～「印刷フォーム 30」となっていますが、シート名を変更すると変更されたシート名がコマンドボタンに反映されています。

例えば、上の図 F6914のコマンドボタン 

をクリックすると「印刷フォーム」シートである「進学用調査書印刷フォーム」が選択されて次の図 F6915の画面となります。なお、このもともとのデフォルトのシート名は「印刷フォーム 1」です。

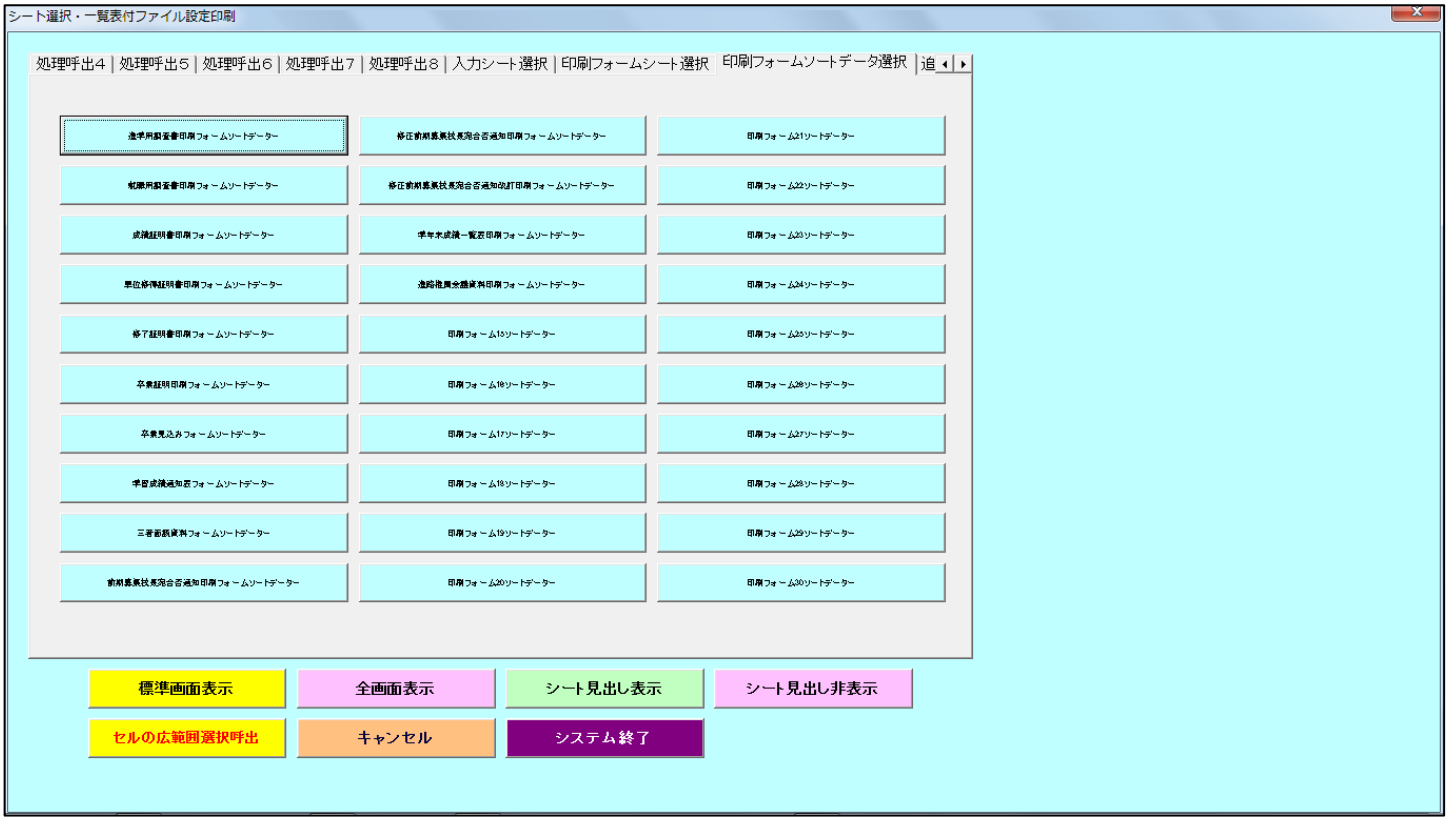
図 F6915

[11] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ印刷フォームソートデータ選択上の機能

ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明します。

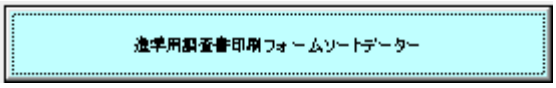
下の図 F6916 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「印刷フォームソートデーター選択」の画面です。ここには「印刷フォームデーター」シートを選択するコマンドボタンが配置されています。

図 F6916



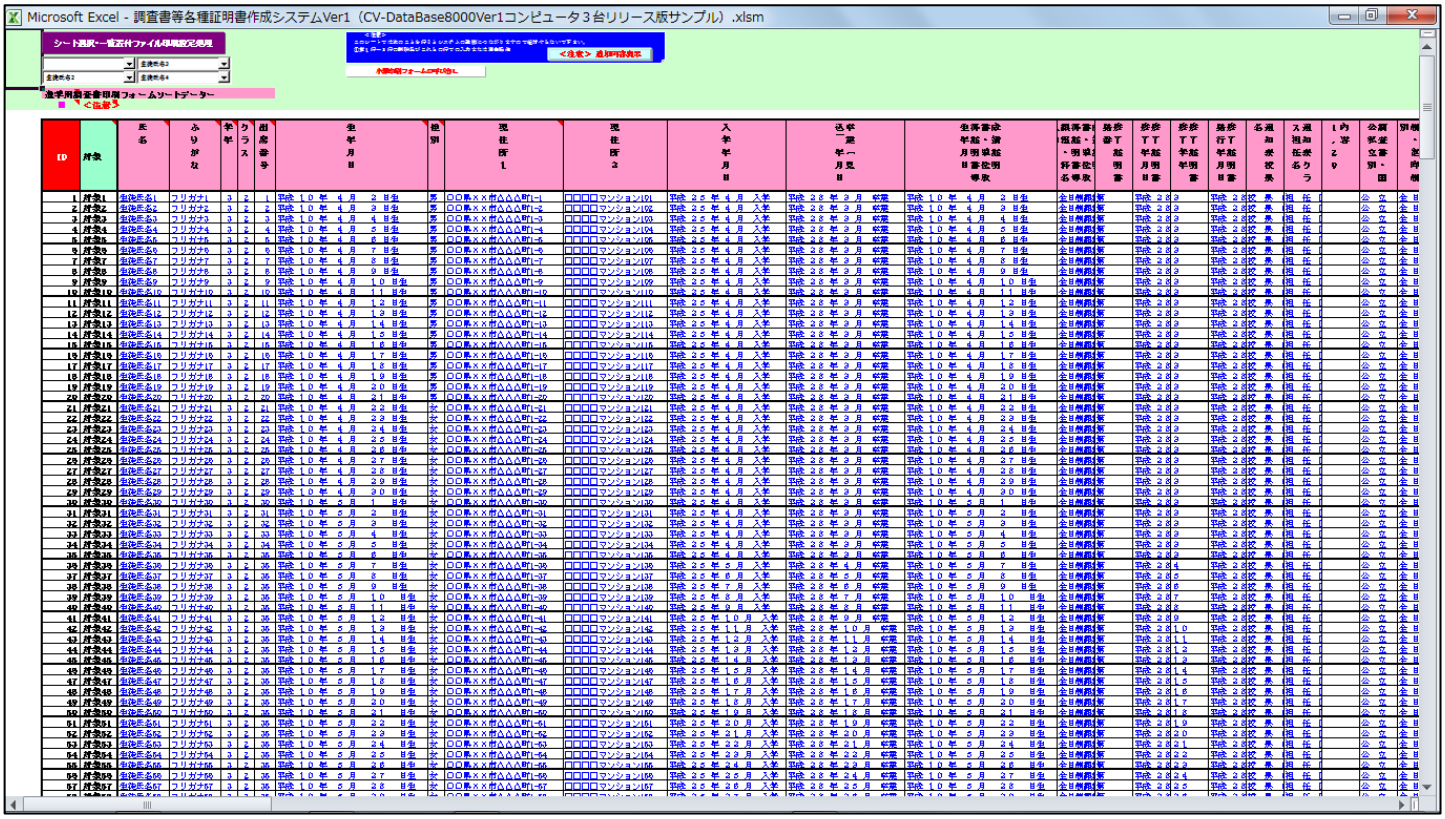
コマンドボタン印刷フォーム 1 ソートデーター～印刷フォーム 30 ソートデーターの機能

30 枚の「印刷フォームソートデーター」シートをそれぞれ選択するコマンドボタンが配置されています。これら 30 枚のシートのデフォルトのシート名は「印刷フォーム 1 ソートデーター」～「印刷フォーム 30 ソートデーター」となっていますが、シート名を変更すると変更されたシート名がコマンドボタンに反映されています。

例えば、上の図 F6916 のコマンドボタン 

をクリックすると「印刷フォームソートデーター」シートである「進学用調査書印刷フォームソートデーター」が選択されて次の図 F6917 の画面となります。なお、このもともとのデフォルトのシート名は「印刷フォーム 1 ソートデーター」です。

図 F6917



[12]タユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ追加ワークシート選択１上の機能

ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明します。

下の図 F6918 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「追加ワークシート選択１」の画面です。ここには「追加ワークシート」を選択するコマンドボタンが配置されています。

図 F6918

コマンドボタン追加ワークシート 1～追加ワークシート 54 の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

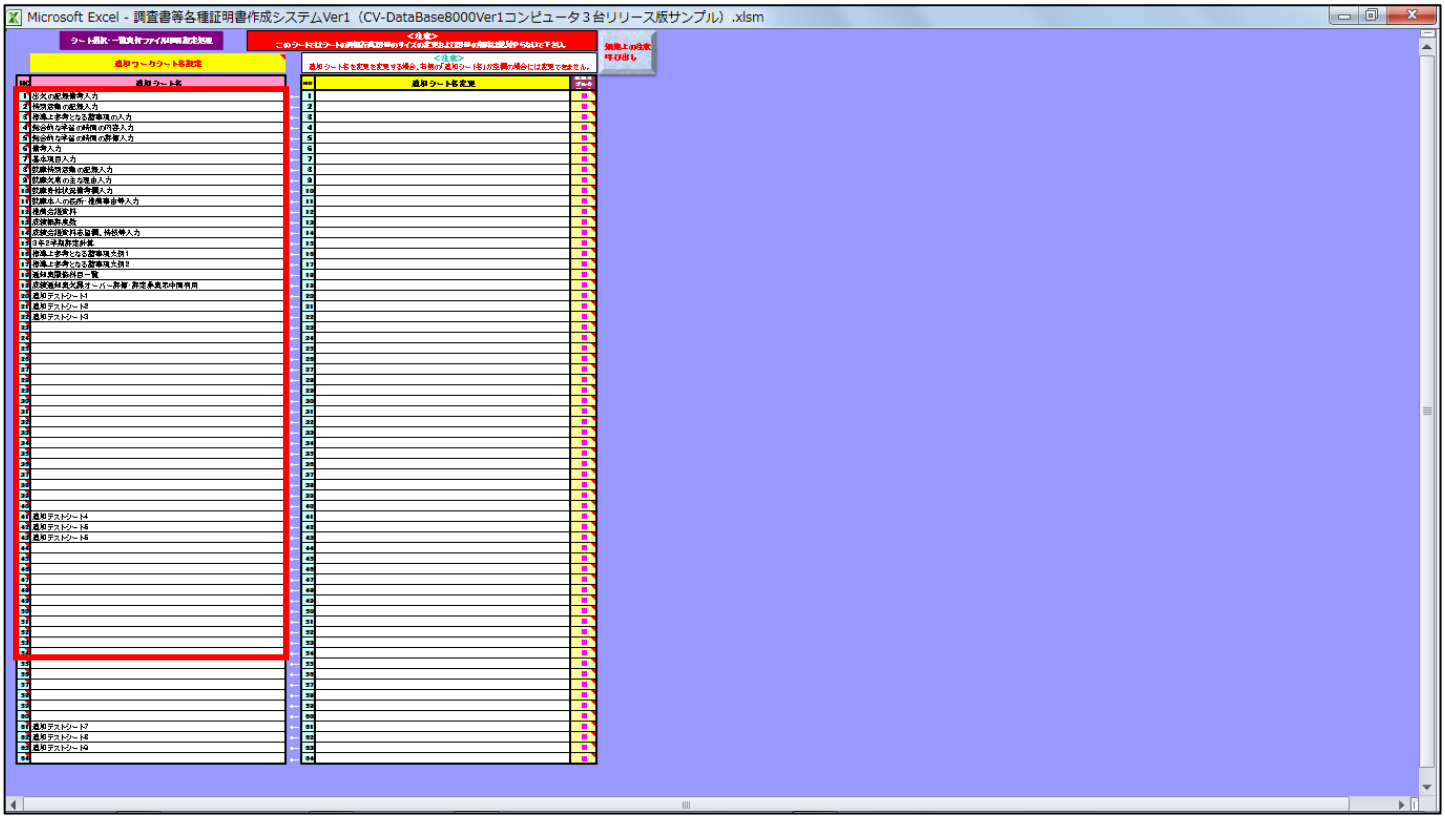
「追加シート」は全部で最大 64 枚作成できます。次の図 F6919 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ「追加ワークシート選択１」上では図 F6919 の　　で囲まれたセルを通して作成した 54 枚の「追加シート」の選択ができます。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能の部分を参照してください。

また、コマンドボタンに表示がない場合には「追加シート」が作成されておらず、そのコマンドボタンをくりクリックしてもなんら「追加シート」は選択されません。

図 F6919



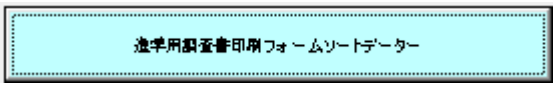
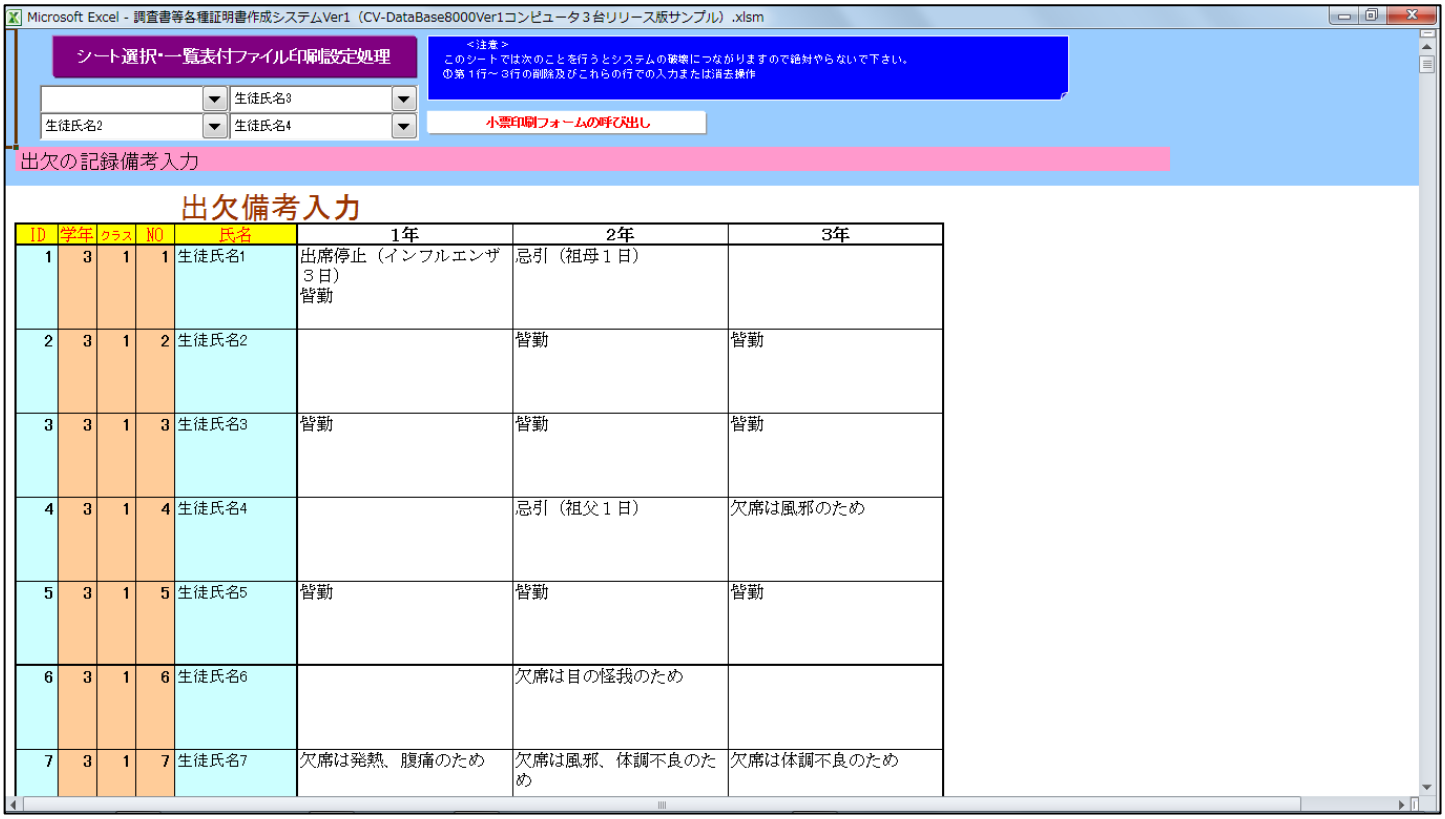
例えば、上の図 F6918 のコマンドボタン  をクリックすると「追加シート」である「出欠の記録備考入力」が選択されて次の図 F6920 の画面となります。

図 F6920



ID	学年	クラス	NO	氏名	1年	2年	3年
1	3	1	1	生徒氏名1	出席停止（インフルエンザ３日） 皆勤	忌引（祖母１日）	
2	3	1	2	生徒氏名2		皆勤	皆勤
3	3	1	3	生徒氏名3	皆勤	皆勤	皆勤
4	3	1	4	生徒氏名4		忌引（祖父１日）	欠席は風邪のため
5	3	1	5	生徒氏名5	皆勤	皆勤	皆勤
6	3	1	6	生徒氏名6		欠席は目の怪我のため	
7	3	1	7	生徒氏名7	欠席は発熱、腹痛のため	欠席は風邪、体調不良のため	欠席は体調不良のため

[13] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ追加ワークシート選択２上の機能

ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明します。

下の図 F6921 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「追加ワークシート選択２」の画面です。ここには「追加ワークシート」を選択するコマンドボタンが配置されています。

図 F6921

コマンドボタン追加ワークシート 55～追加ワークシート 64 の機能

ここでもファイル「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明して行きます。

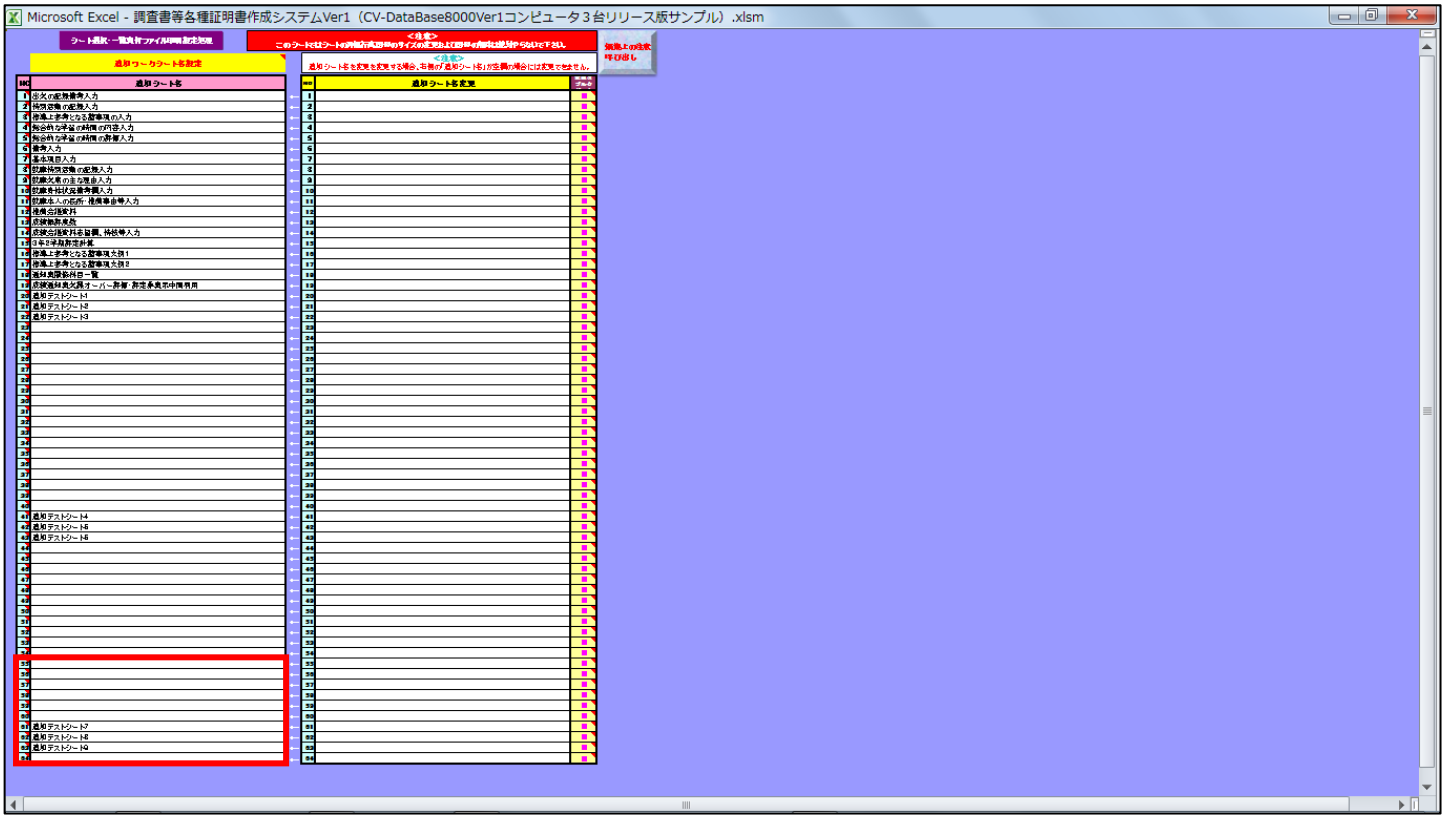
「追加シート」は全部で最大 64 枚作成できます。次の図 F6922 はシート「追加ワークシート名設定」の画面ですが、このタブ「追加ワークシート選択２」上では図 F6922 の［　　］で囲まれたセルを通して作成した 10 枚の「追加シート」の選択ができます。

なお、このシステムに備わったマクロによる「追加シート」の作成方法については

【１４】　各シート上の機能の解説（８）「追加ワークシート名設定シート」上の機能 c シートの追加処理能 d 追加シート名の変更処理機能の部分を参照してください。

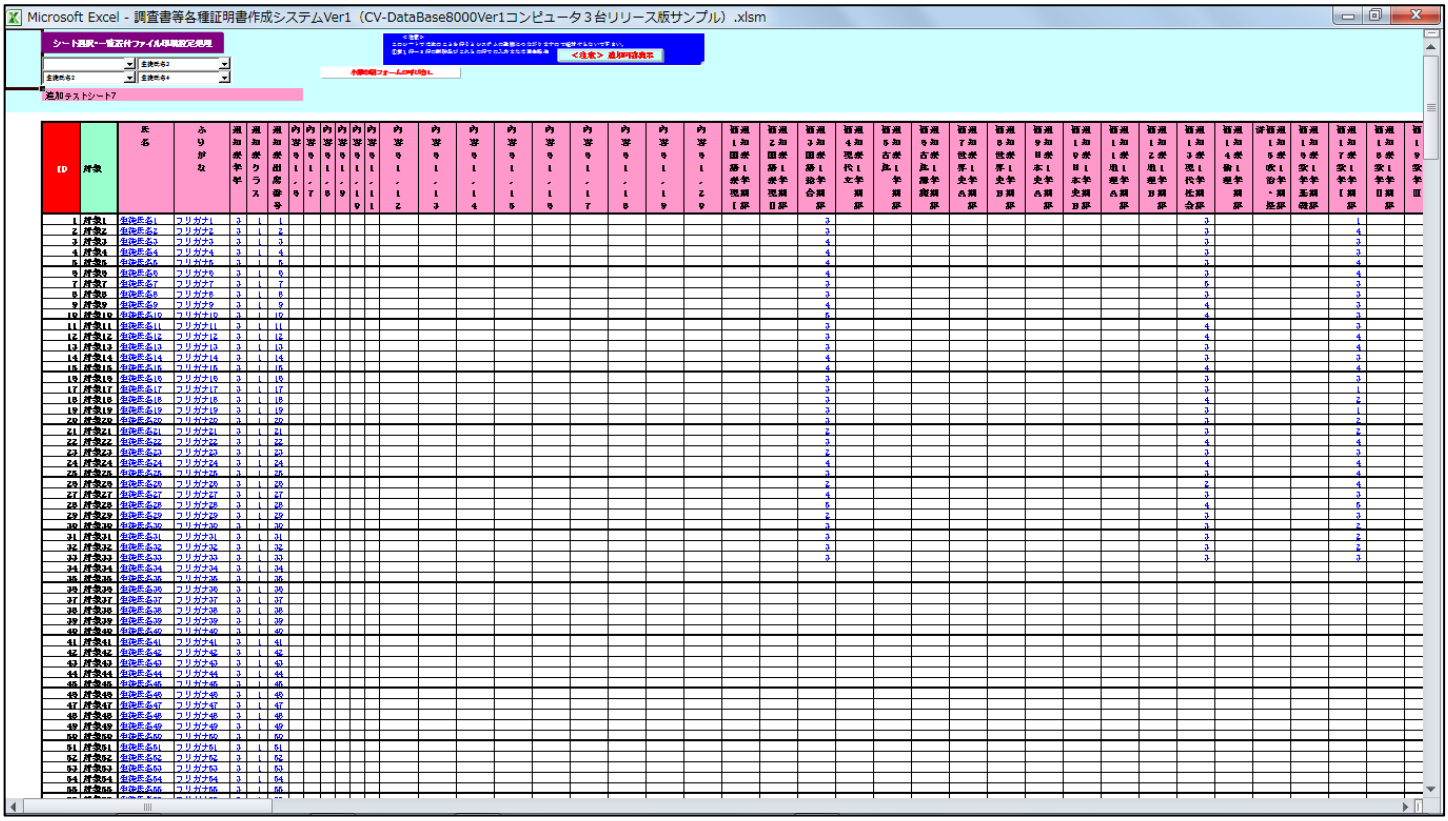
また、コマンドボタンに表示がない場合には「追加シート」が作成されておらず、そのコマンドボタンをくりクリックしてもなんら「追加シート」は選択されません。

図 F6922



例えば、上の図 F6921 のコマンドボタン をクリックすると「追加シート」である「追加テストシート７」が選択されて次の図 F6923 の画面となります。

図 F6923

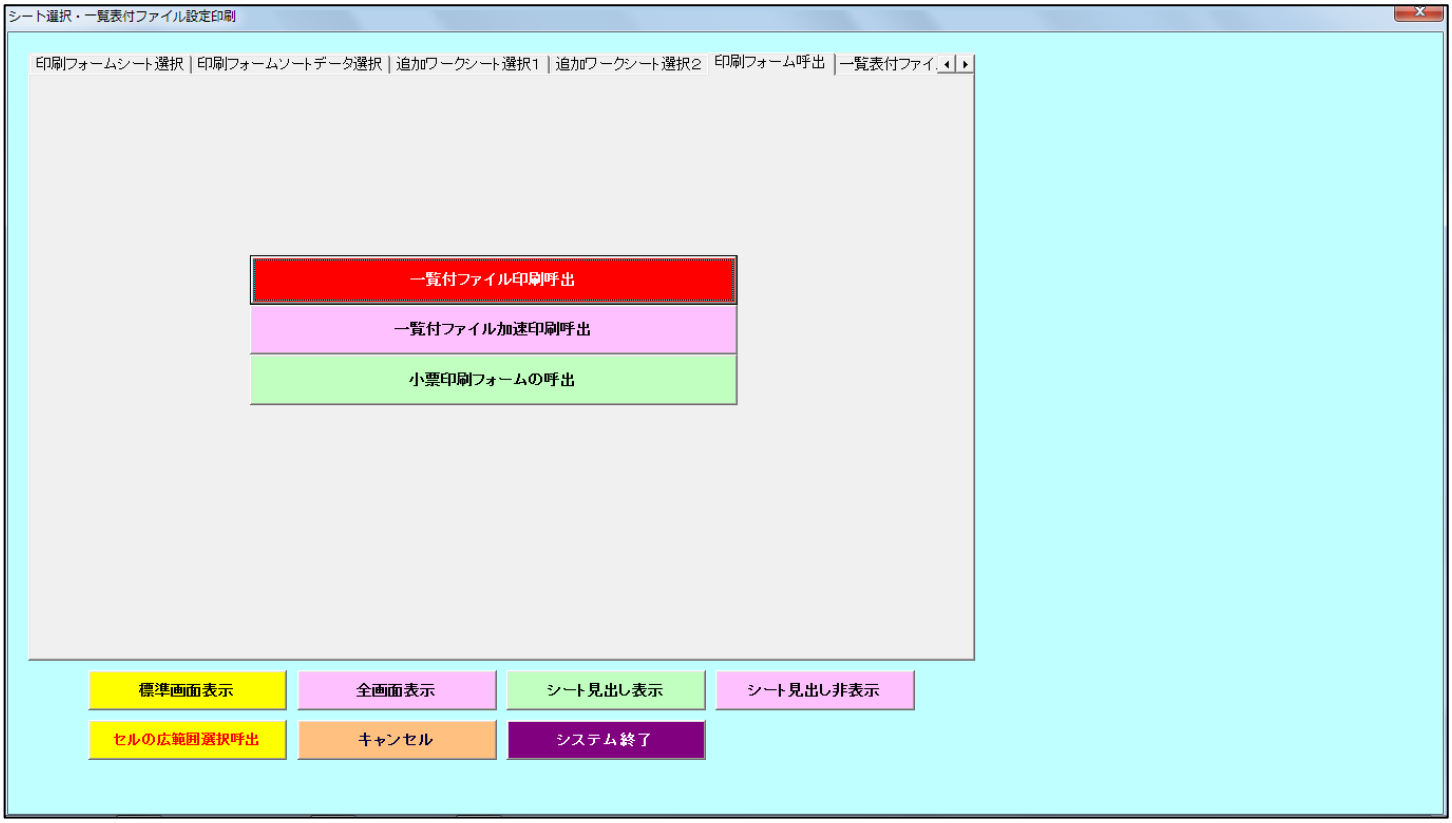


[14] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ印刷フォーム呼出上の機能

ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明します。

下の図 F6924 はメインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「フォーム呼出」の画面です。ここには３つのユーザーフォーム「一覧ファイル印刷」,「一覧ファイル加速印刷」,「個票印刷フォーム」を呼び出すコマンドボタンが配置されています。

図 F6924



（1）コマンドボタン一覧付ファイル印刷呼出の機能：

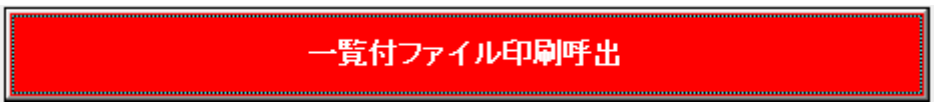
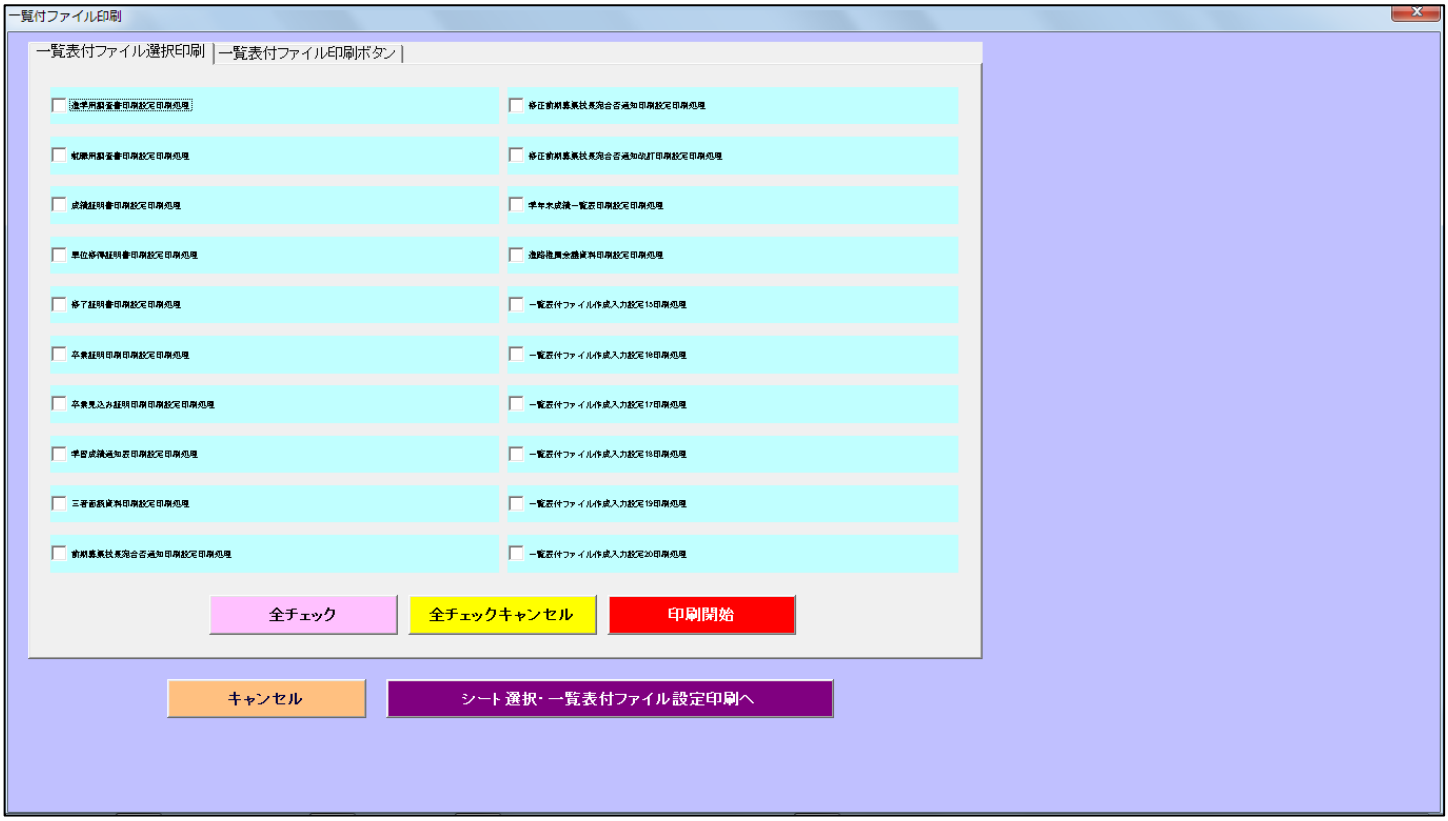
上の図 F6924 の画面メインユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」のタブ「フォーム呼出」のコマンドボタン  をクリックするとユーザーフォーム「一覧付ファイル印刷」が呼び出され、下の図 F6925 の画面になります。

図 F6925



一覧付ファイル印刷の機能

チェックボックスにチェックを入れた「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの設定の内容をそれぞれ読み取り、その内容に従って印刷を一挙におこなうことができる機能を持ったタブ「一覧表付ファイル選択印刷」とコマンドボタンをクリックすることによりそのコマンドボタンに対応した「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの設定の内容を読み取り印刷を実行する機能を持つタブ「一覧表付ファイル印刷ボタン」があります。

なお、「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの入力・設定の仕方については

【９】　システムの仕組みについて（２）シートの相互関係と各機能⑦「一覧表付ファイル作成入力設定」シート

の部分をご覧ください。

a タブ一覧表付ファイル選択印刷上の機能

チェックボックスにチェックを入れた「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの設定の内容をそれぞれ読み取り、その内容に従って、印刷をチェックを入れた左側の上のシートから下に向かい順番に、さらに左側のチェックを入れた「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの印刷が済んだら右側の上のシートから下に向かい順番にそれぞれ印刷を実行していきます。チェックボックスは全部で２０個あり、これらの２０個のチェックボックスに対応した「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの設定の仕方もそれだけあり、さまざまな印刷を一挙におこなうことができます。

a)チェックボックス一覧表付ファイル入力設定１印刷処理～一覧表付ファイル入力設定 20 印刷処理による印刷処理機能

チェックボックスにチェックを入れた「一覧表付ファイル作成入力設定」シートであるデフォルト名で「一覧表付ファイル入力設定１印刷」～「一覧表付ファイル入力設定２０印刷」でのそれぞれの設定の内容を読み取り、その内容に従って、印刷をチェックを入れた左側の上のシートから下に向かい順番に、さらに左側のチェックを入れた「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの印刷が済んだら右側の上のシートから下に向かい順番にそれぞれ印刷を実行していきます。チェックボックスは全部で２０個あり、これらの２０個のチェックボックスに対応した「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの設定の仕方もそれだけあり、さまざまな印刷を一挙に連続しておこなうことができます。

例えば次の図 F6926 はタブ「一覧表付ファイル作成入力設定」の画面ですが、この画面で

チェックボックス

と

にチェックを入れて図 F6927 のように設定し、図 F6927 のコマンドボタン

をクリックをすると「一覧表付ファイル作成入力設定」シートである「進学用調査書印刷設定」と「就職用調査書印刷設定」のそれぞれ画面の図 F6928、図 F6929 の設定に従い、それぞれその下の「印刷フォーム」である「進学用調査書印刷フォーム」の図 F6930、「就職用調査書印刷フォーム」の図 F6931 が順に印刷が実行されます。

図 F6926

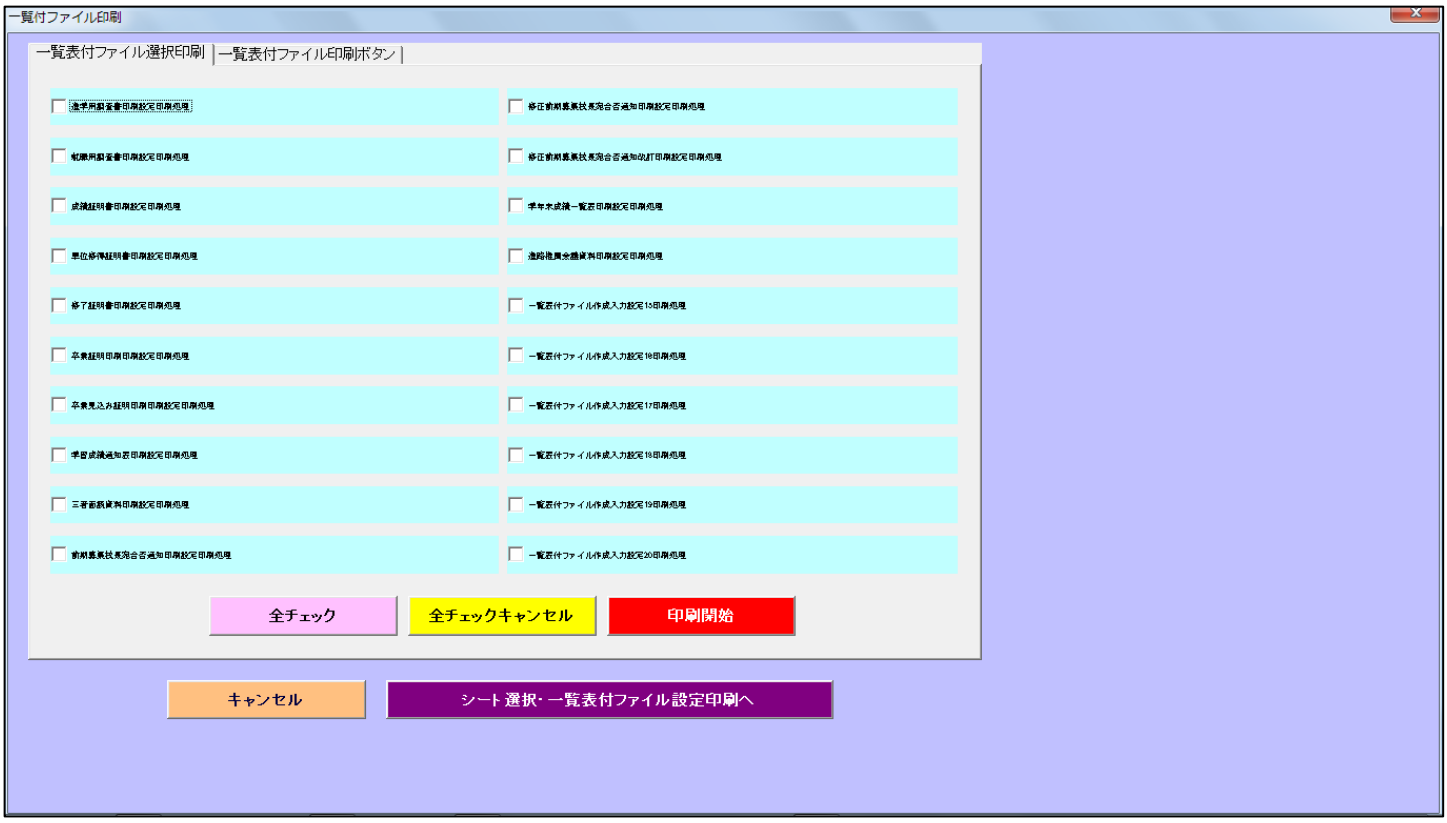


図 F6927

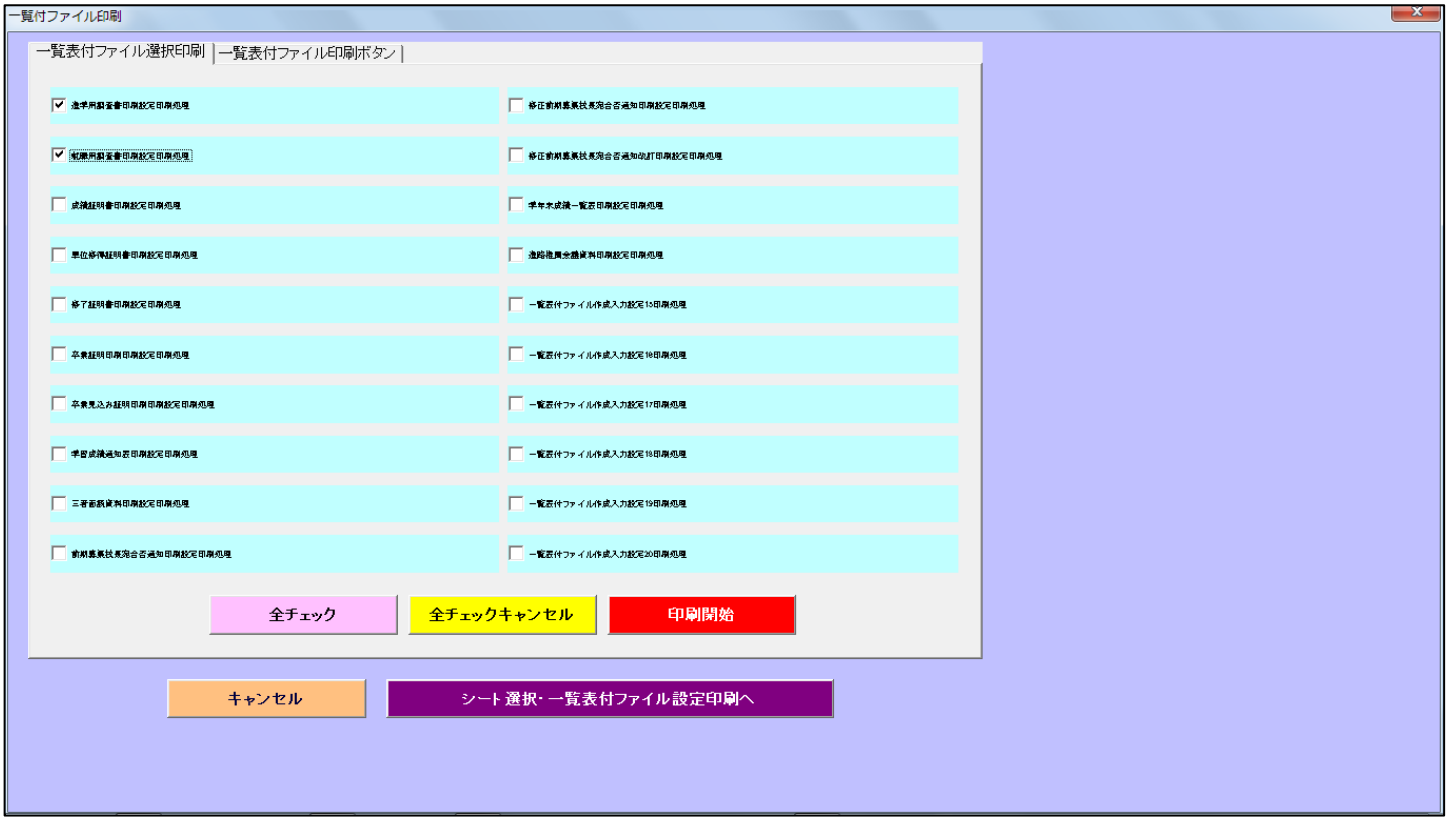


図 F6928

項目	設定内容
シート名	進学用調査書印刷フォームソートデーター
データ先頭セル行番号	6
データ先頭セル列番号	2
異同比較列番号	2
データー数	38
For Next の増分	1

項目	設定内容
シート名	進学用調査書印刷フォーム
入力先頭セル行番号	9
入力先頭セル列番号	1
入力最終セル行番号	9
入力最終セル列番号	1
入力データー数	1
通しページ入力セル行番号	67
通しページ入力セル列番号	2
区分内ページ入力セル行番号	67
区分内ページ入力セル列番号	30

図 F6929

図 F6930

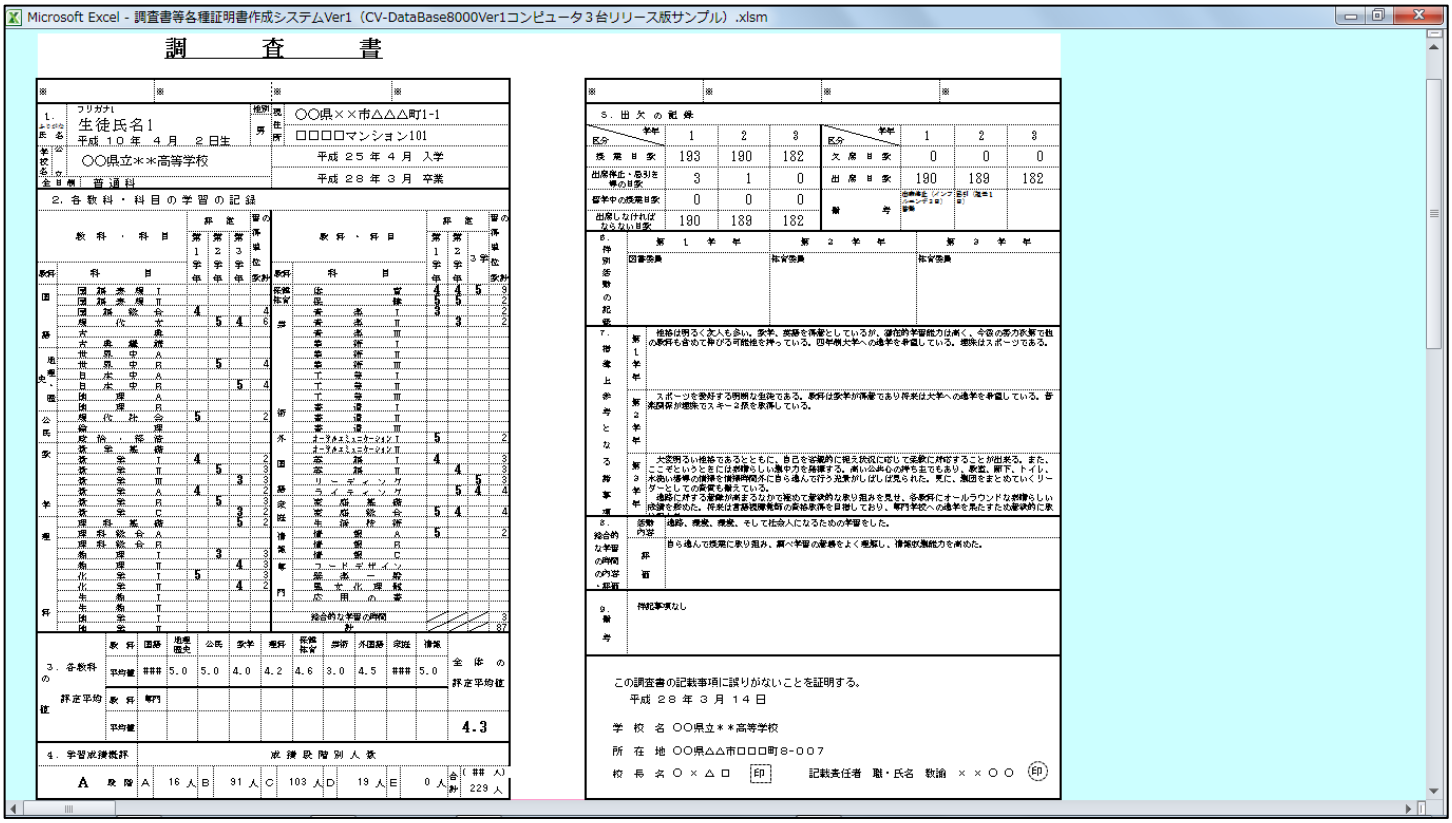
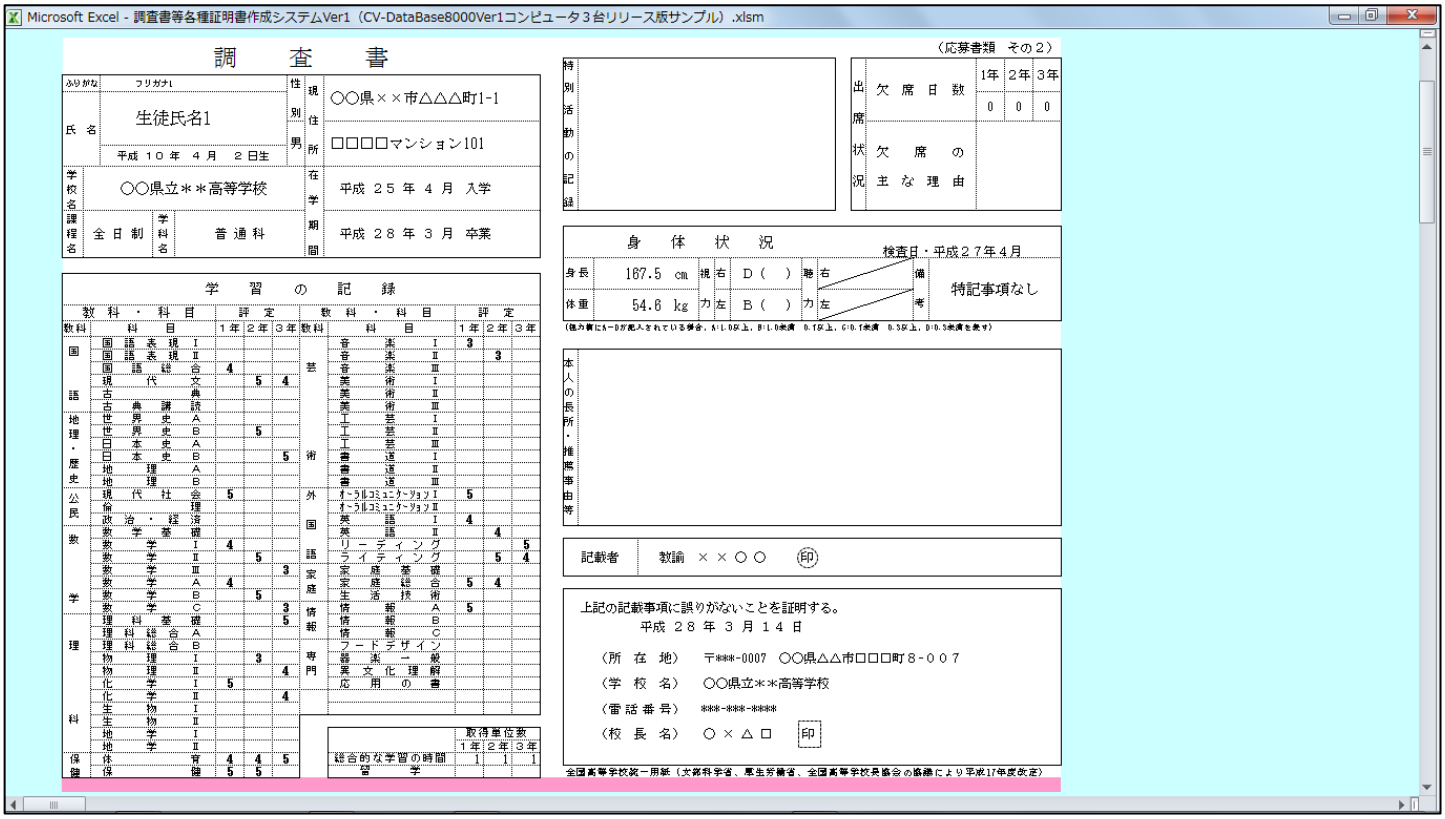


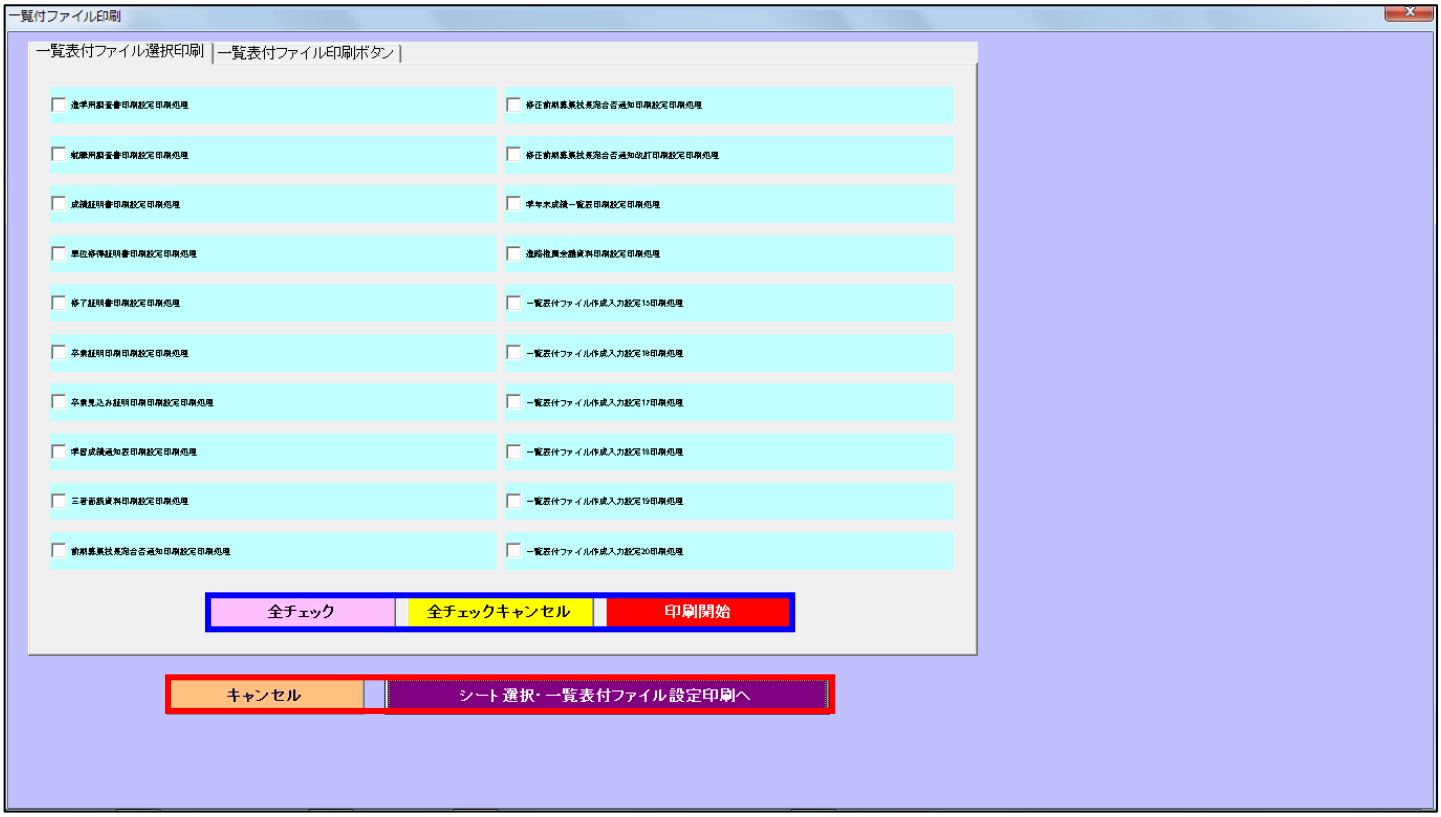
図 F6931



b)タブ一覧表付ファイル選択印刷上のコマンドボタン

次の図 F6932 の画面はタブ「一覧表付ファイル選択印刷」の画面ですが、この画面の［　］と［　］で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6932

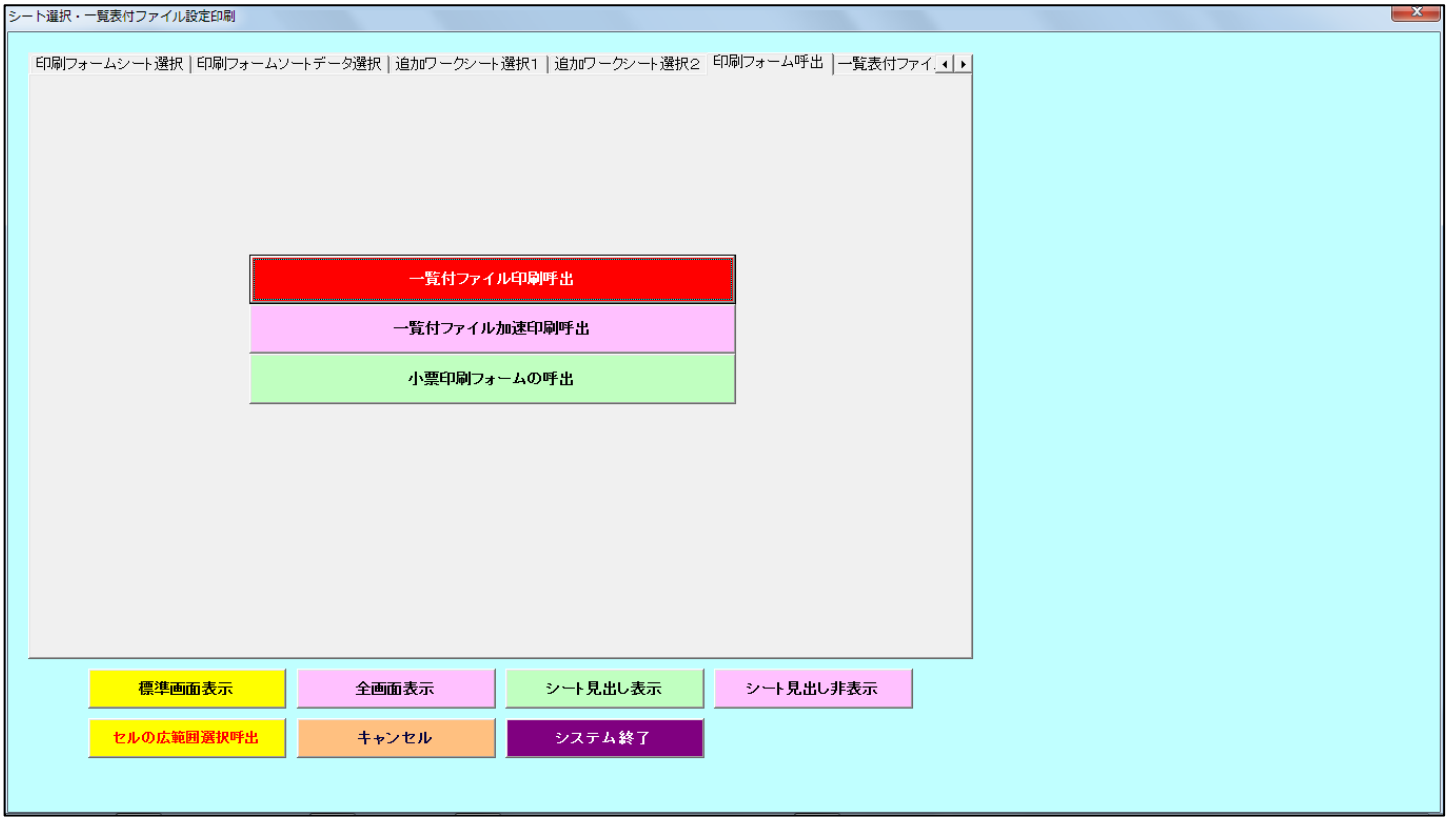


まず で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

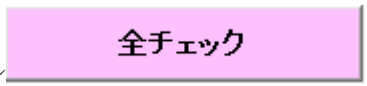
○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6933 の画面が表示されます。

図 F6933

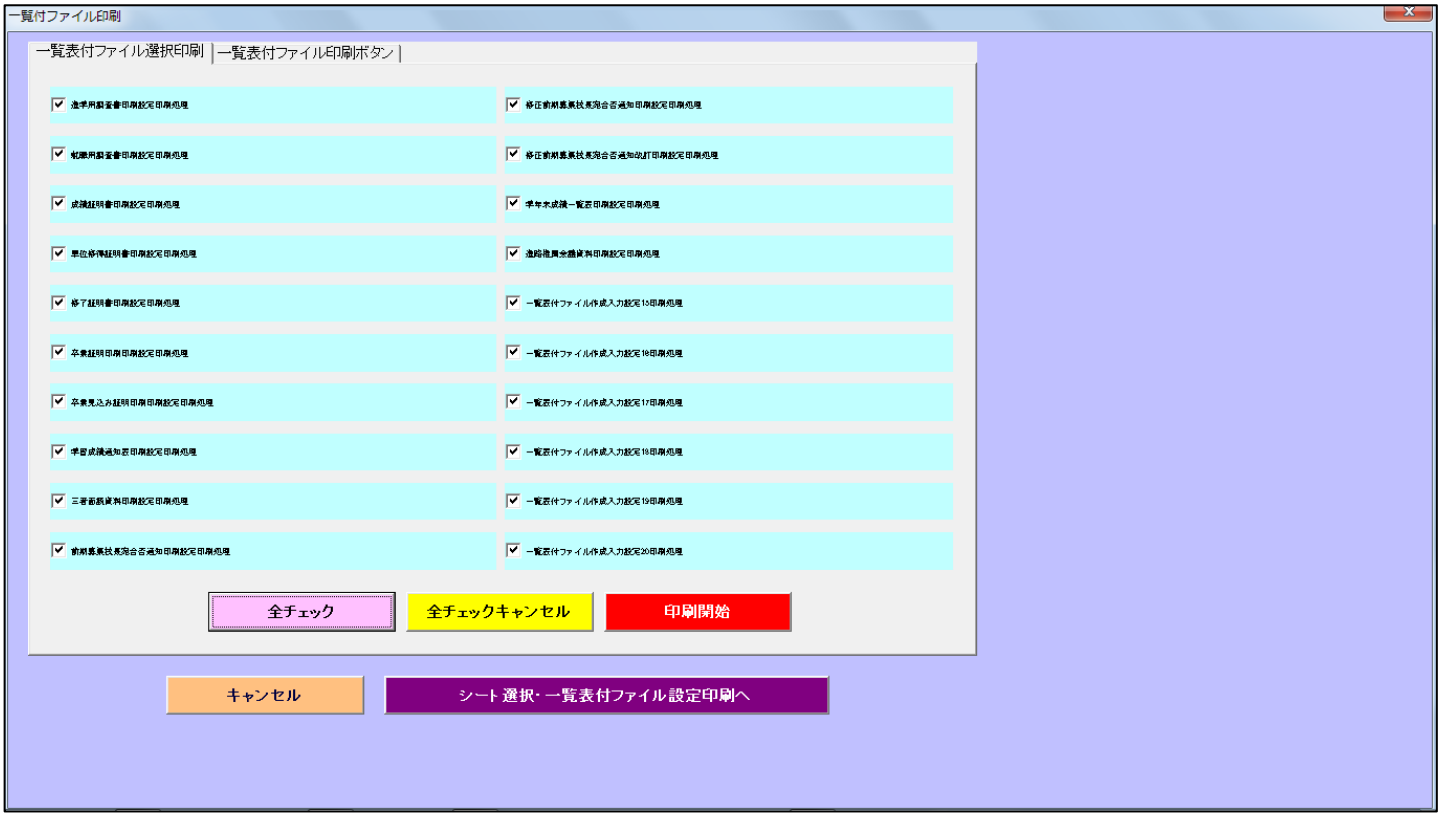


次に□で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン 

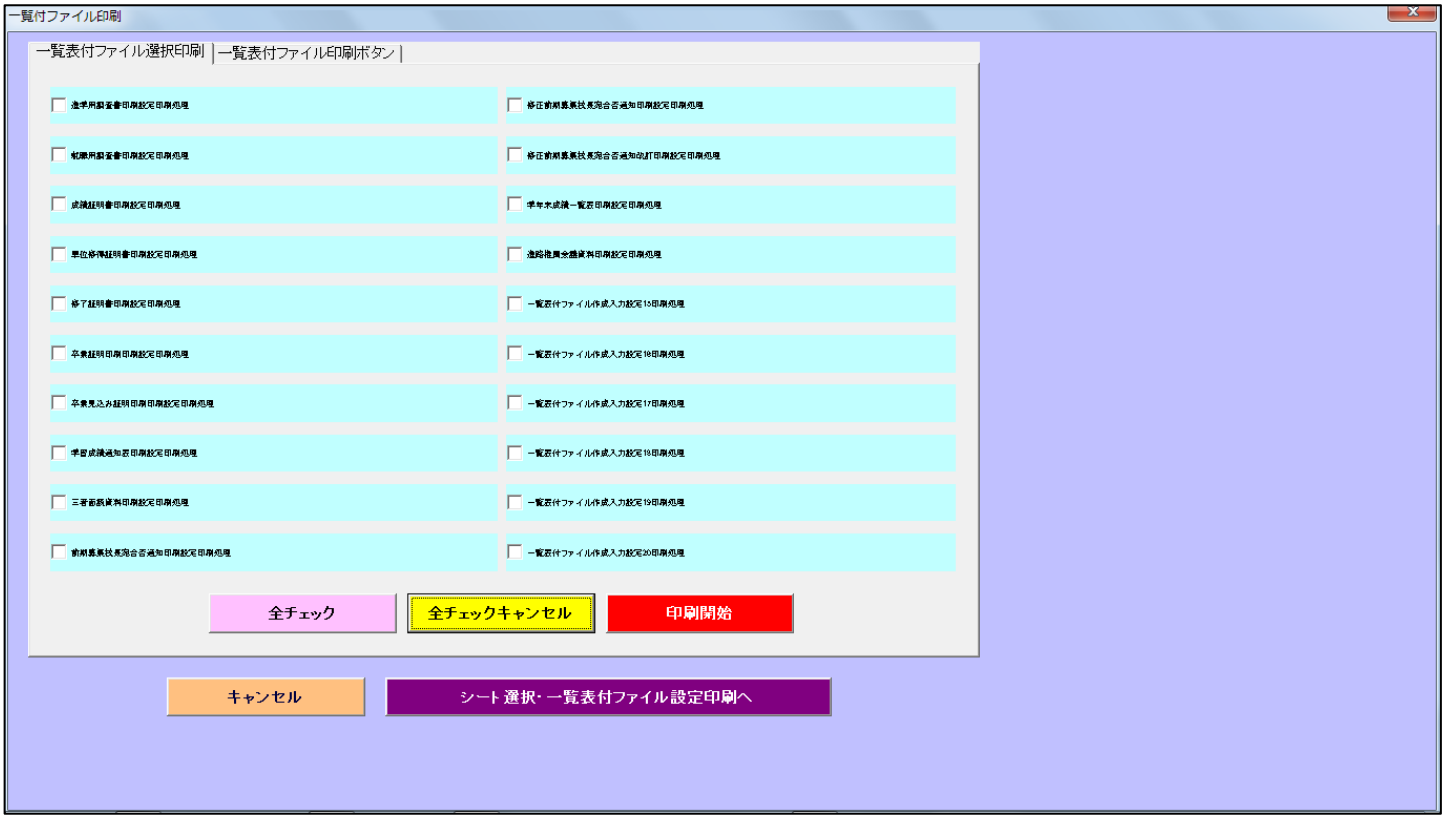
をクリックするとタブ「一覧表付ファイル選択印刷」の全てのチェックボックスにチェックが入り次の図 F6934 のようになります。

図 F6934



○コマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックするとチェックの入ったチェックボックスの全てのチェックが外れます。例えば、上の図 F6934 の画面の状況からコマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると次の図 F6935 の画面のようになります。

図 F6935



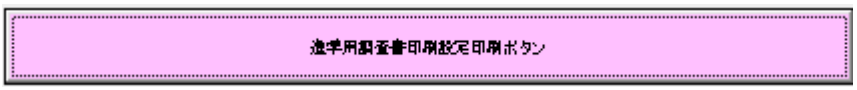
○コマンドボタン 印刷開始 をクリックするとチェックの入ったチェックボックスに対応したそれぞれの「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの内容読み取り、印刷が連続して実行されます。詳細は a)チェックボックス「一覧表付ファイル入力設定１印刷処理～一覧表付ファイル入力設定 20 印刷処理による印刷処理機能」で述べましたので、ここでは省略いたします。

b タブ一覧表付ファイル印刷ボタン上の機能

コマンドボタンをクリックすることによって、クリックしたコマンドボタンに対応した「一覧表付ファイル作成入力設定」の内容を読み取り、その内容に従って「一覧付ファイル印刷」を実行します。

コマンドボタン一覧表付ファイル入力設定１印刷ボタン～
一覧表付ファイル入力設定２０印刷ボタンによる印刷処理機能

次の図 F6936 はユーザーフォーム「一覧表付ファイル印刷」のタブ「一覧表付ファイル印刷ボタン」の画面です。この画面のコマンドボタン



をクリックすると、その下の「一覧表付ファイル作成入力設定」シートである「進学用調査書印刷設定」の画面図 F6937 の内容を読み取り、その内容に従って印刷フォームシートである図 F6938 の「進学用調査書印刷フォーム」の印刷を実行していきます。

図 F6936

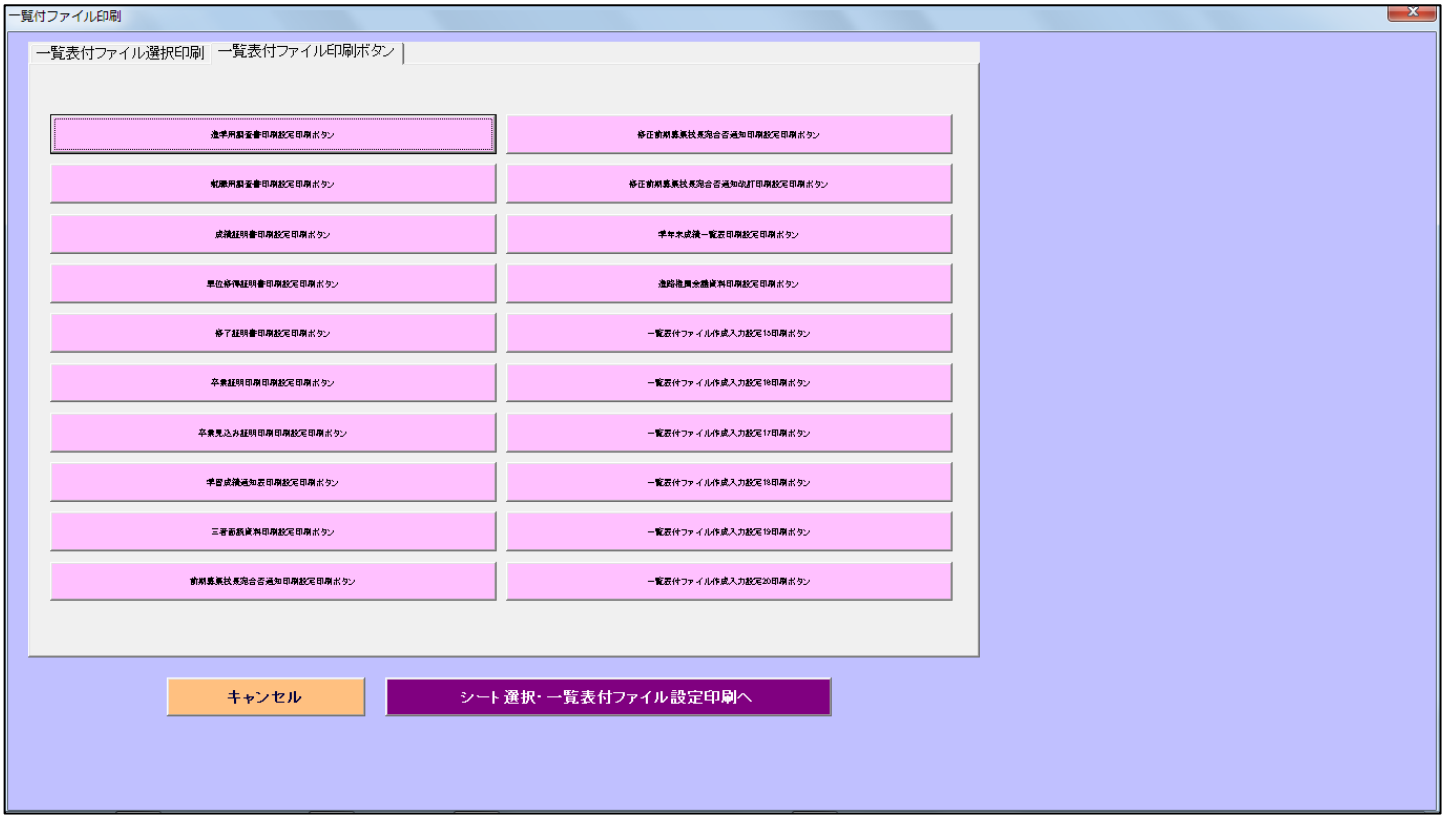
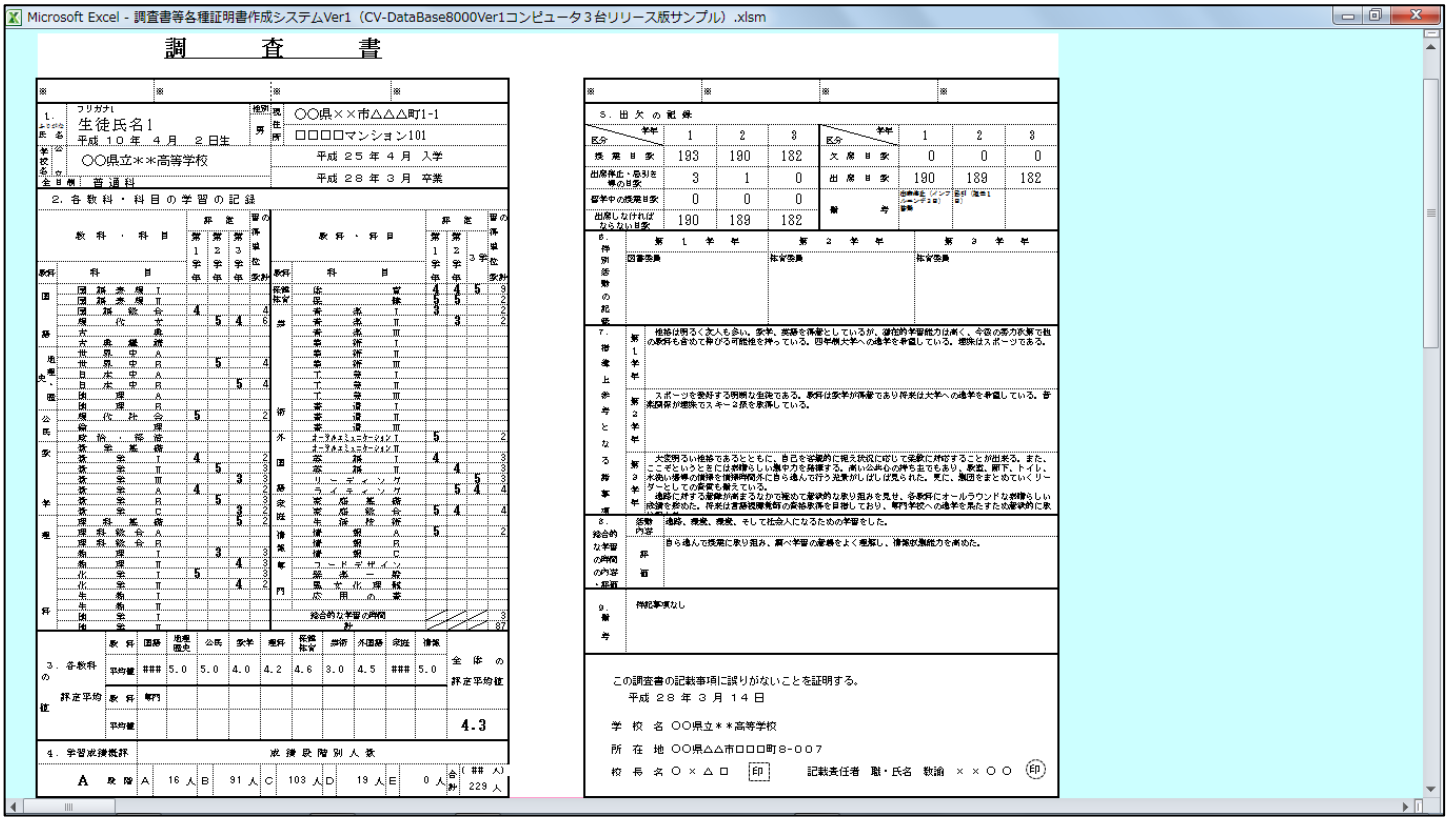


図 F6937

項目	設定内容
シート名	進学用調査書印刷フォームソートデーター
データ先頭セル行番号	6
データ先頭セル列番号	2
異同比較列番号	2
データー数	38
For Next の増分	1

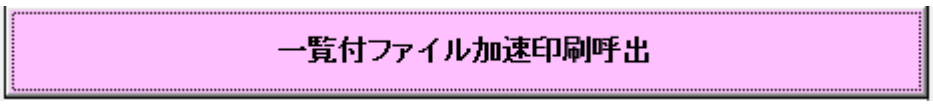
項目	設定内容
シート名	進学用調査書印刷フォーム
入力先頭セル行番号	9
入力先頭セル列番号	1
入力最終セル行番号	9
入力最終セル列番号	1
入力データー数	1
通しページ入力セル行番号	67
通しページ入力セル列番号	2
区分内ページ入力セル行番号	67
区分内ページ入力セル列番号	30

図 F6938


Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm
調　査　書
1. 生徒氏名 フリガナ 生徒氏名１ 平成１０年４月２日生 性別 男
現住所 ○○県××市△△△町1-1 □□□□マンション101
学校名 ○○県立＊＊高等学校 平成２５年４月 入学 平成２８年３月 卒業
全日制：普通科
2. 各教科・科目の学習の記録
3. 各教科の評定平均値 全体の評定平均値 4.3
4. 学習成績概評 成績段階別人数 A 段階 A 16人 B 91人 C 103人 D 19人 E 0人 合計 229人
5. 出欠の記録
6. 特別活動の記録 第１学年 図書委員 第２学年 体育委員 第３学年 体育委員
7. 指導上参考となる諸事項 第１学年 性格は明るく友人も多い。数学、英語を得意としているが、潜在的学習能力は高く、今後の努力次第で他の教科も含めて伸びる可能性を持っている。四年制大学への進学を希望している。趣味はスポーツである。 第２学年 スポーツを愛好する明朗な生徒である。教科は数学が得意であり将来は大学への進学を希望している。昨年度冬が趣味でスキー２段を取得している。 第３学年 大変明るい性格であるとともに、自己を客観的に捉え状況に応じて柔軟に対応することが出来る。また、ここぞというときには積極らしい強い力を発揮する。優しい公共心の持ち主でもあり、教室、廊下、トイレ、水洗い等率の清掃を清掃時間外に自ら進んで行う姿がしばしば見られた。更に、集団をまとめていくリーダーとしての素質も備えている。 他校に対する愛着が非常なるなかで極めて意欲的な取り組みを見せ、各教科にオールラウンドな好積らしい成績を収めた。将来は言語聴覚師の資格取得を目指しており、専門学校への進学を希望した。
8. 総合的な学習の時間の内容・評価 学習内容 地域、福祉、環境、そして社会人になるための学習をした。 評価 自ら進んで積極に取り組み、調べ学習の姿勢をよく理解し、情報収集能力を高めた。
9. 備考 特記事項なし
この調査書の記載事項に誤りがないことを証明する。
平成２８年３月１４日
学校名 ○○県立＊＊高等学校
所在地 ○○県△△市□□□町8-007
校長名 ○×△□ 印 記載責任者 職・氏名 教諭 ××○○ 印

（２）コマンドボタン一覧付ファイル加速印刷呼出の機能：

次の図 F6939 の画面はユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ印刷フォーム呼出の画面です。この画面のコマンドボタン



をクリックするとユーザーフォーム「一覧付ファイル加速印刷」が呼び出され、その次の図 F6940 のようになります。

図 F6939

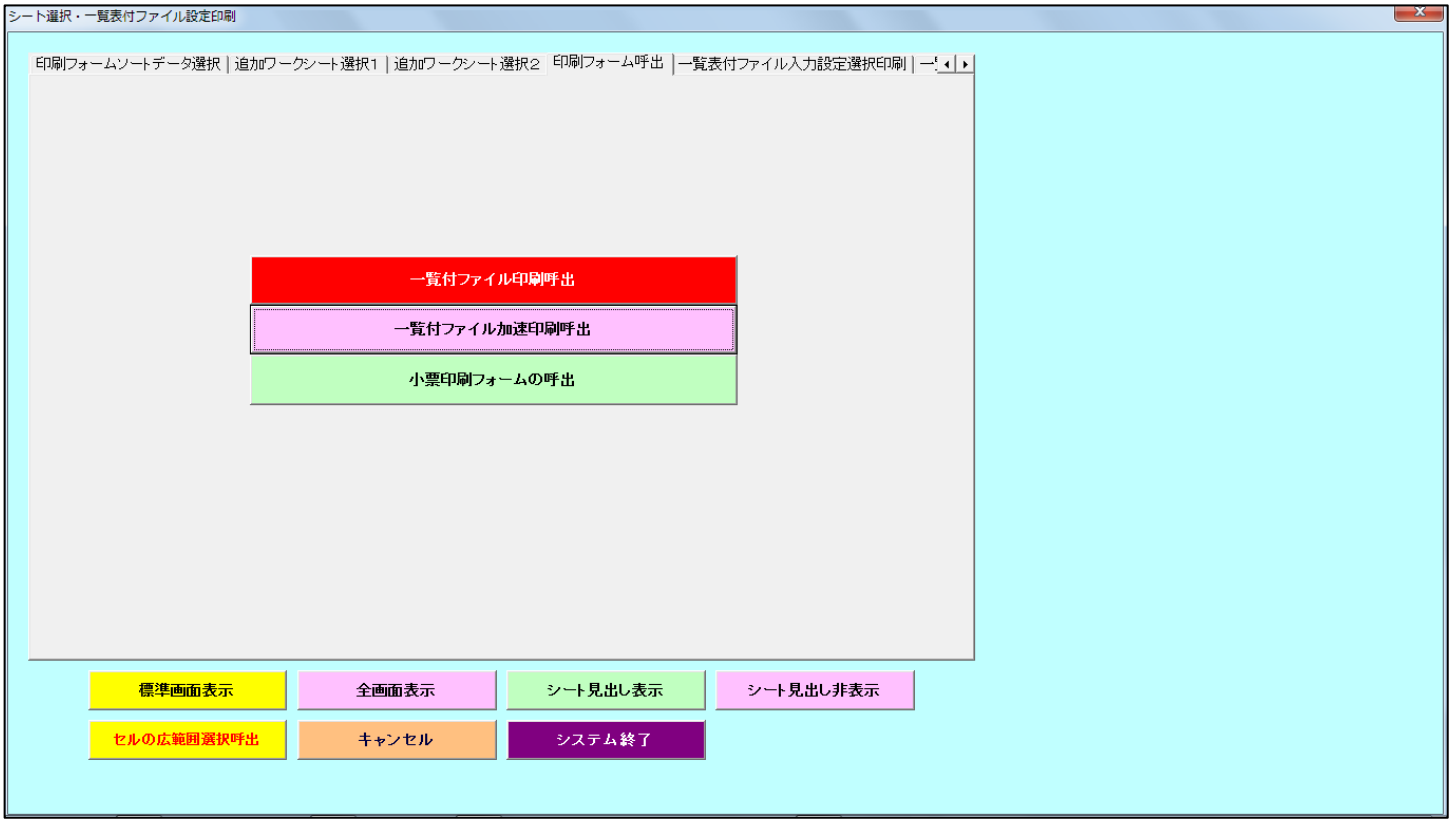
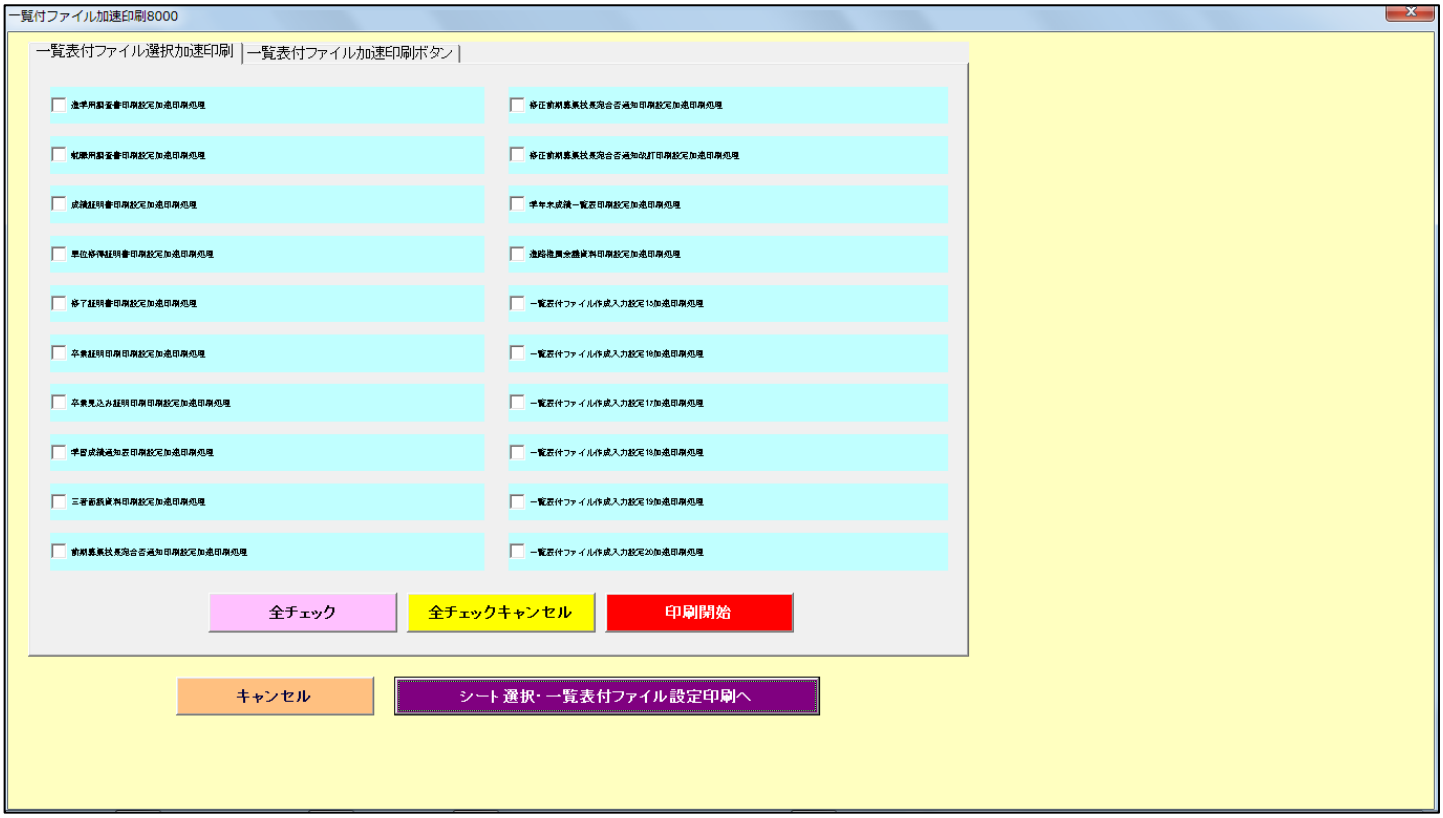


図 F6940



一覧付ファイル加速印刷 8000の機能

チェックボックスにチェックを入れた「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの設定の内容をそれぞれ読み取り、その内容に従って印刷を一挙におこなうことがでる機能を持ったタブ「一覧表付ファイル選択加速印刷」とコマンドボタンをクリックすることによりそのコマンドボタンに対応した「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの設定の内容を読み取り印刷を実行する機能を持つタブ「一覧表付ファイル加速印刷ボタン」があります。

なお、「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの入力・設定の仕方については

【９】　システムの仕組みについて（２）シートの相互関係と各機能⑦「一覧表付ファイル作成入力設定」シート

の部分をご覧ください。

また、ユーザーフォーム「一覧付ファイル加速印刷 8000」を用いた場合の印刷と通常のユーザーフォーム「一覧付ファイル印刷」を用いた場合の印刷とでは「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの入力・設定の仕方が若干異なるとともに、印刷対象となる「印刷フォーム」シートの印刷の結果にも若干の違いもあります。これらについては次の「a タブ一覧表付ファイル選択印刷上の機能の a)チェックボックス一覧表付ファイル入力設定１印刷～一覧表付ファイル入力設定 20 印刷処理による加速印刷処理機能」箇所の後半で説明します。

a タブ一覧表付ファイル選択加速印刷上の機能

チェックボックスにチェックを入れた「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの設定の内容をそれぞれ読み取り、その内容に従って、印刷をチェックを入れた左側の上のシートから下に向かい順番に、さらに左側のチェックを入れた「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの印刷が済んだら右側の上のシート

から下に向かい順番にそれぞれ印刷を実行していきます。チェックボックスは全部で２０個あり、これらの２０個のチェックボックスに対応した「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの設定の仕方もそれだけあり、さまざまな印刷を一挙におこなうことができます。

a)チェックボックス一覧表付ファイル入力設定１印刷処理～一覧表付ファイル入力設定 20 印刷処理による加速印刷処理機能

チェックボックスにチェックを入れた「一覧表付ファイル作成入力設定」シートであるデフォルト名で「一覧表付ファイル入力設定１印刷」～「一覧表付ファイル入力設定２０印刷」でのそれぞれの設定の内容を読み取り、その内容に従って、印刷をチェックを入れた左側の上のシートから下に向かい順番に、さらに左側のチェックを入れた「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの印刷が済んだら右側の上のシートから下に向かい順番にそれぞれ印刷を実行していきます。チェックボックスは全部で２０個あり、これらの２０個のチェックボックスに対応した「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの設定の仕方もそれだけあり、さまざまな印刷を一挙に連続しておこなうことができます。

例えば次の図 F6941 はタブ「一覧表付ファイル作成入力設定」の画面ですが、この画面で

チェックボックス

と

にチェックを入れて図 F6942 のように設定し、図 F6942 のコマンドボタン

をクリックをすると「一覧表付ファイル作成入力設定」シートである「進学用調査書印刷設定」と「就職用調査書印刷設定」のそれぞれ画面の図 F6943、図 F6944 の設定に従い、それぞれその下の「印刷フォーム」である「進学用調査書印刷フォーム」の図 F6945、「就職用調査書印刷フォーム」の図 F6946 が順に印刷が実行されます。

図 F6941

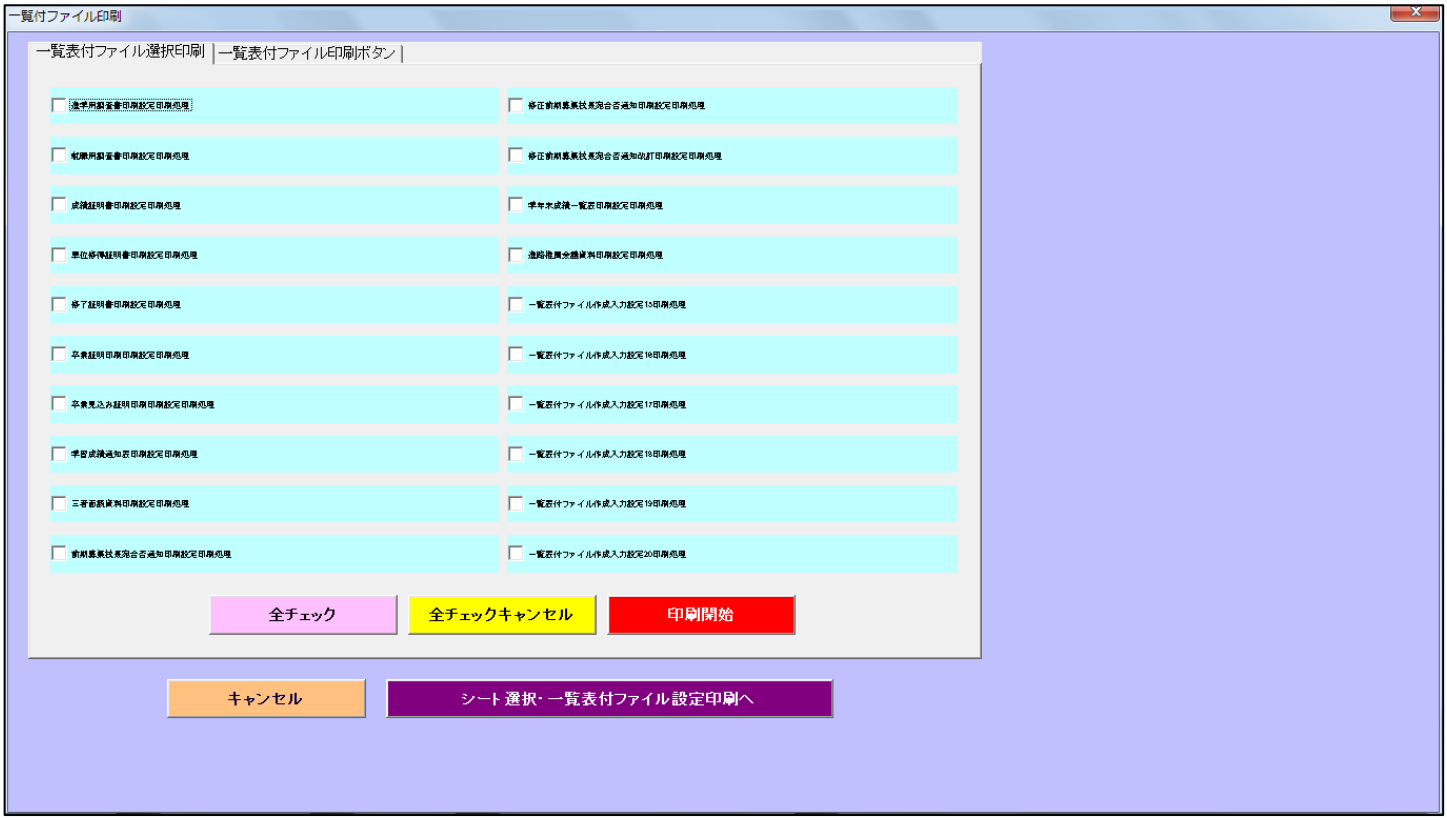


図 F6942

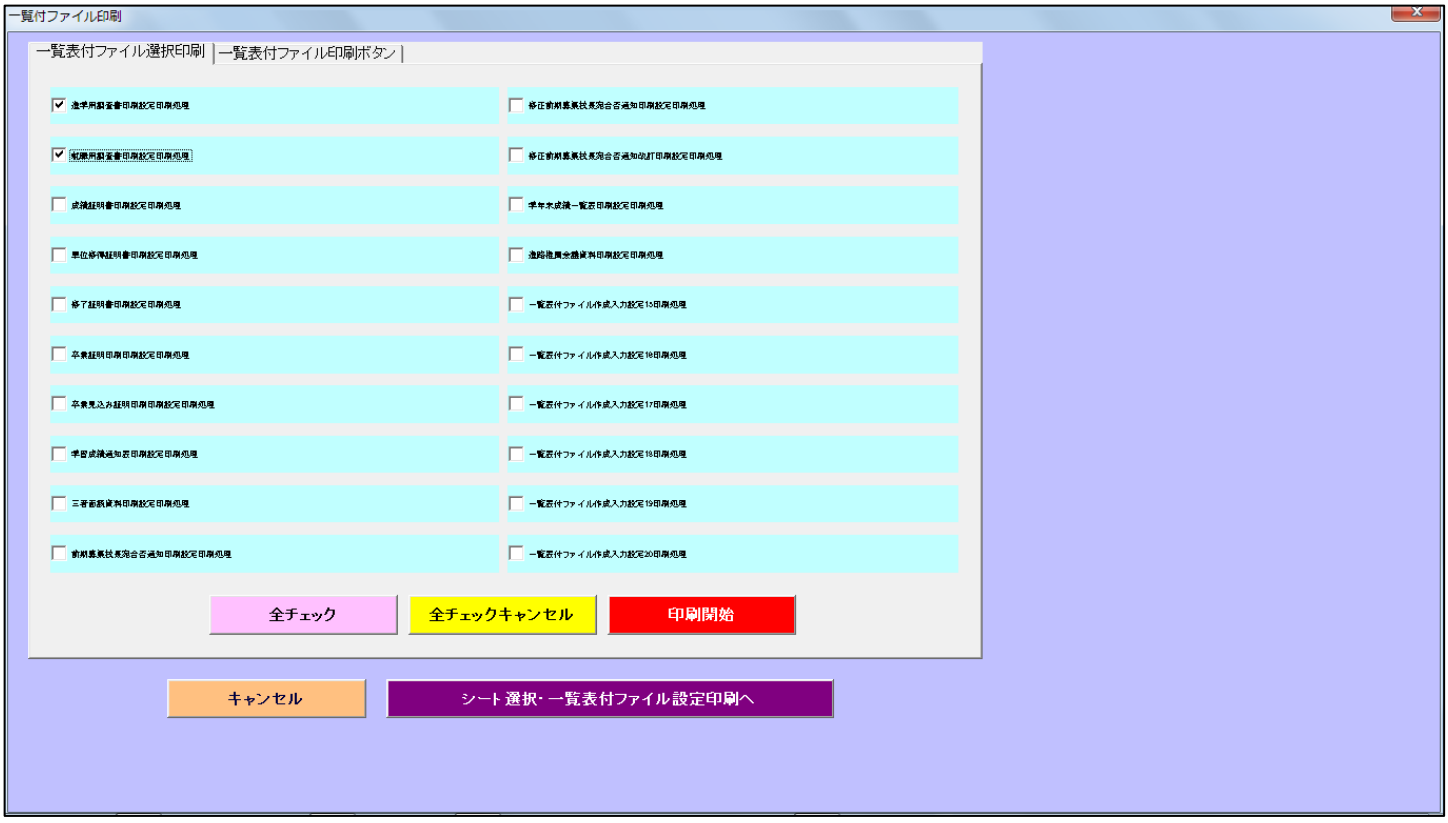


図 F6943

図 F6944

図 F6945

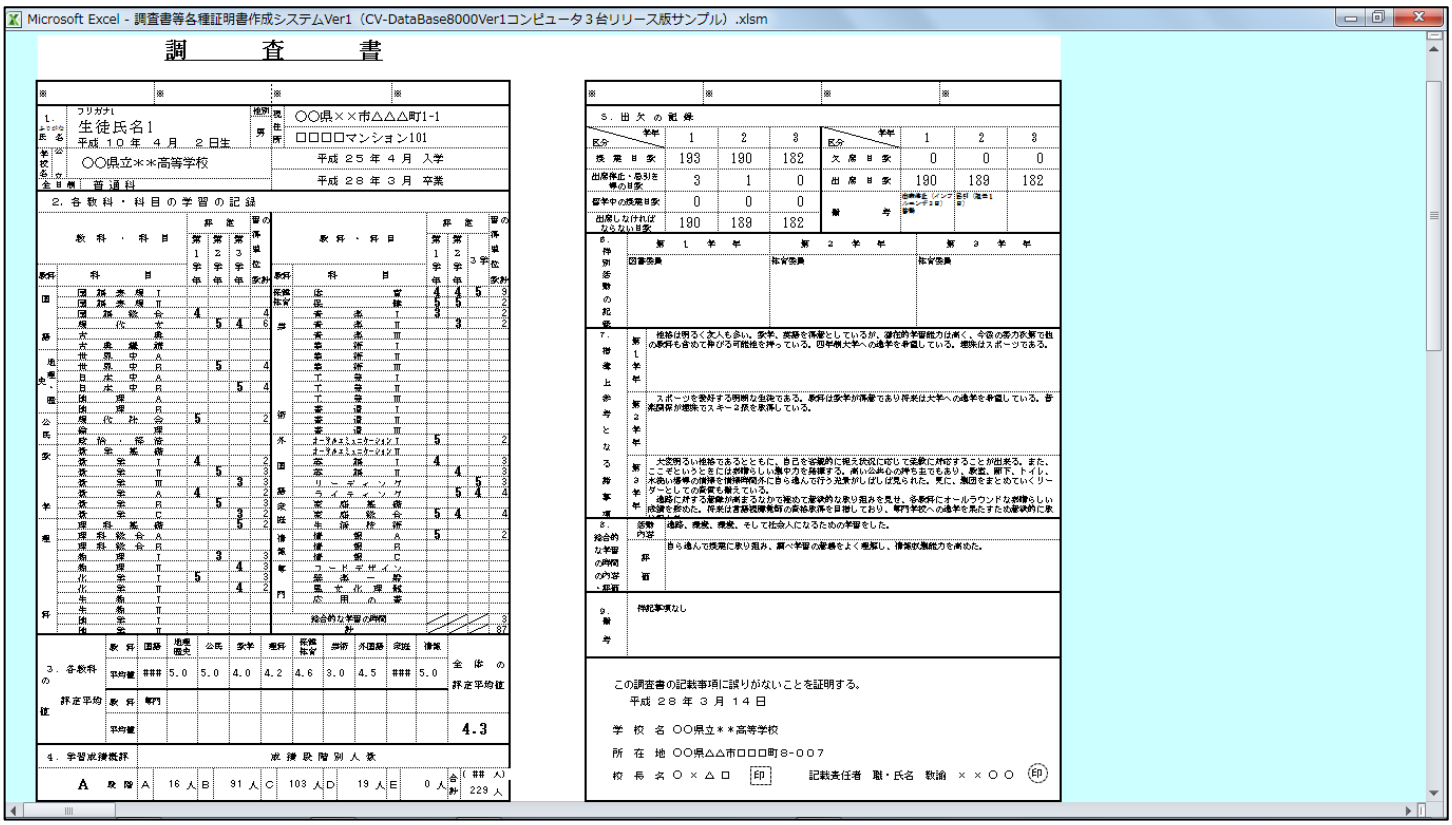
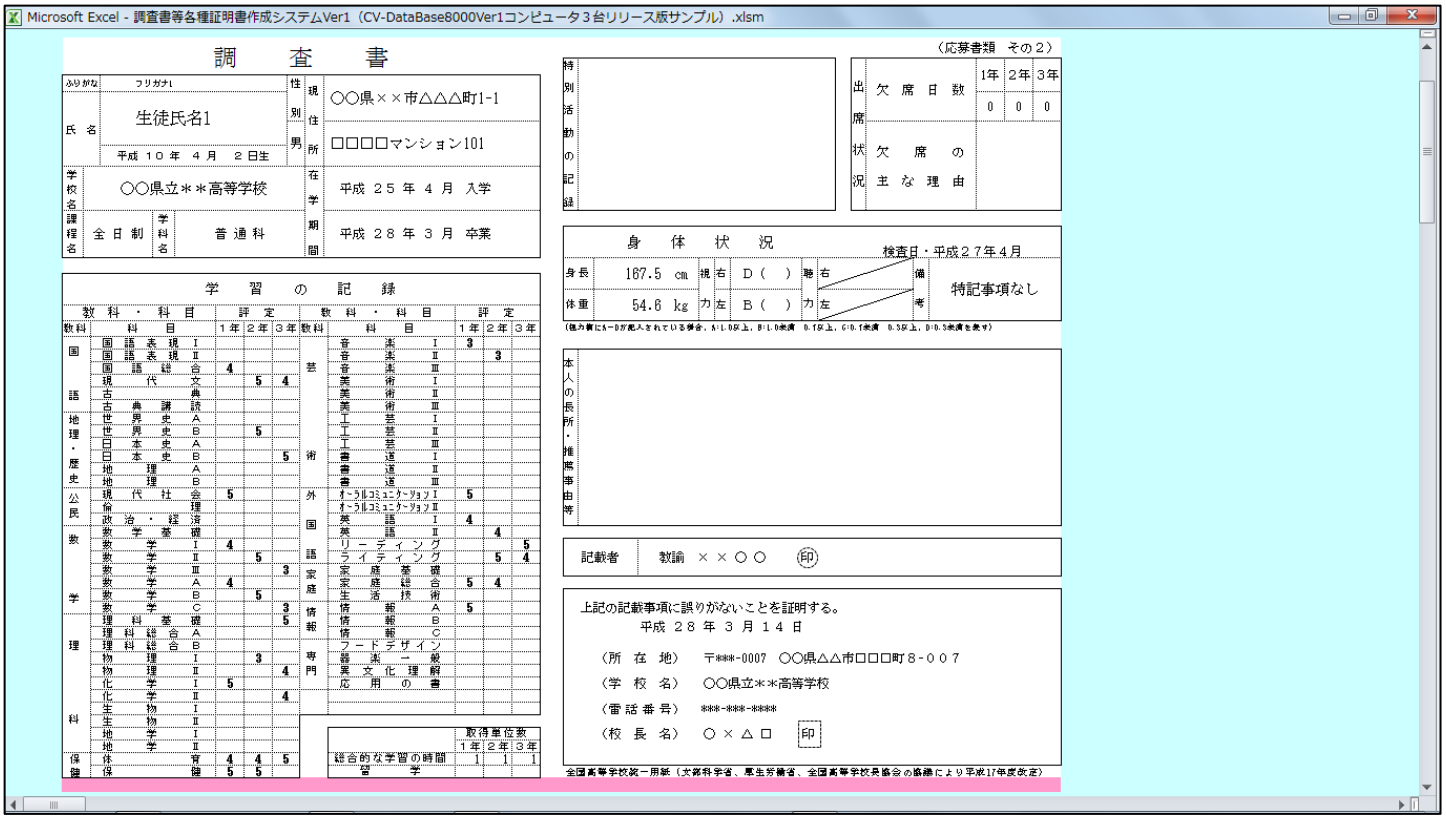


図 F6946



さて、これよりユーザーフォーム「一覧表付ファイル選択加速印刷」を用いて印刷処理を行う場合と通常のユーザーフォーム「一覧表付ファイル選択印刷」を用いて印刷処理を行う場合等の「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの入力設定の仕方および印刷対象となる「印刷フォーム」シート印刷結果の違いについて説明いたします。

次の図 F6947 の画面は「前期募集校長宛合否通知書印刷設定」の画面です。この画面の設定で、まず、ユーザーフォーム「一覧表付ファイル選択印刷」を用いて印刷処理を行う場合、印刷対象の「印刷フォーム」シートであるシート「前期募集校長宛合否通知書印刷フォーム」の７枚目の印刷結果はその次の図 F6948 のようになります。

図 F6947

図 F6948

前 期 募 集 入 学 選 考 結 果 通 知 書

平成 28 年 2 月 10 日

○○○○105 中学校長 様

高等学校名 ○○県立××高等学校

校 長 氏 名 ○ ○ ○ ○

貴校から、本校に前期による入学を志願した者の選考結果は、下記のとおりですので通知します。

記

学 科 等	受検番号	合 否
普 通 科	5005	否
普 通 科	5015	合
普 通 科	5057	否
普 通 科	5058	否
普 通 科	5511	否
普 通 科	5550	否
普 通 科	5551	否
普 通 科	5552	否
普 通 科	5612	否
普 通 科	5613	否

（注） 合は、入学許可候補者として内定した者。否は、内定しなかった者。

中学コード 105

ただし、図 F6948 の印刷は、次の印刷対象の「印刷フォーム」シートであるシート「前期募集校長宛合否通知書印刷フォーム」の図 F6949 の画面において、予め印刷範囲をこの画面の □ で囲まれた範囲に設定して印刷したものです。

図 F6949

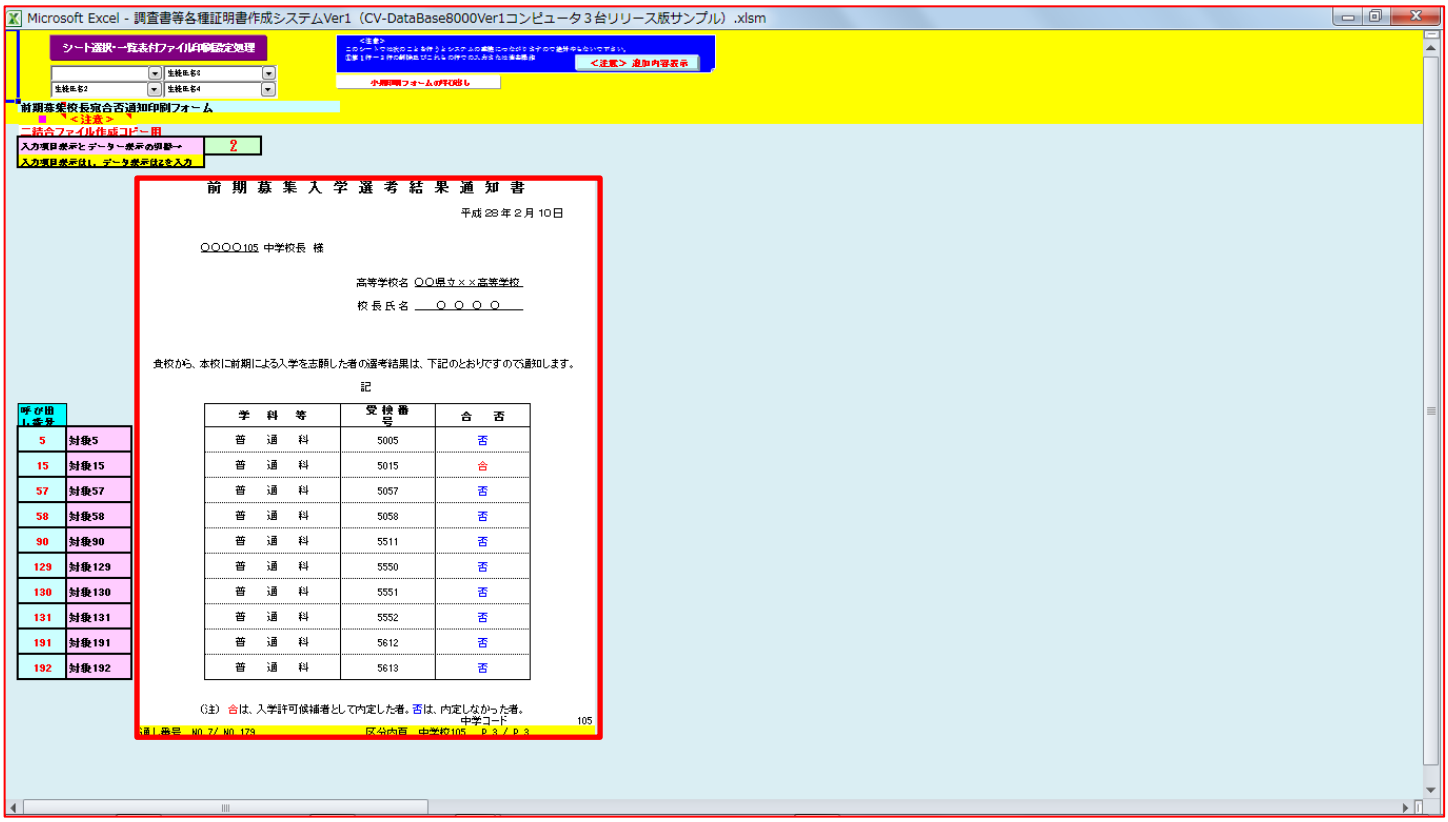


図 F6948 の下側の

通し番号　NO.7/ NO.179　　区分内頁　中学校105　P 3 / P 3

の部分について説明しますと、この部分の 通し番号　NO.7/ NO.179 は、図 F6948 の設定での印刷処理では印刷枚数は全部で１７９枚あり、そのうち図 F6948 の印刷は７枚目であることを表しています。また、区分内頁　中学校105　P 3 / P 3 は、中学校１０５の印刷枚数全部で３枚あり、そのうちの３枚目であることを表しています。図 F6948 の設定のもとで印刷範囲を図 F6949 の画面の □ で囲まれた範囲に設定して、通常のユーザーフォーム「一覧表付ファイル選択印刷」を用いて印刷処理を行う場合や図 F6948 においてコマンドボタン 設定印刷ボタン をクリックして印刷を実行した場合、「通し番号」と「区分内頁」このように印刷されます。

今度は図 F6947 の設定で、ユーザーフォーム「一覧付ファイル加速印刷 8000」を用いて印刷処理を行う場合、印刷対象の「印刷フォーム」シートであるシート「前期募集校長宛合否通知書印刷フォーム」の７枚目の印刷結果はその次の図 F6950 のようになります。

図 F6950

前 期 募 集 入 学 選 考 結 果 通 知 書

平成 28 年 2 月 10 日

〇〇〇〇105 中学校長 様

高等学校名 〇〇県立××高等学校

校長氏名 〇 〇 〇 〇

貴校から、本校に前期による入学を志願した者の選考結果は、下記のとおりですので通知します。

記

学 科 等	受検番号	合 否
普 通 科	5005	否
普 通 科	5015	合
普 通 科	5057	否
普 通 科	5058	否
普 通 科	5511	否
普 通 科	5550	否
普 通 科	5551	否
普 通 科	5552	否
普 通 科	5612	否
普 通 科	5613	否

（注） 合は、入学許可候補者として内定した者。否は、内定しなかった者。

中学コード 105

図 F6950 の下側の

通し番号　NO.7　　区分内頁　中学校105　Ｐ３　Ｐ３

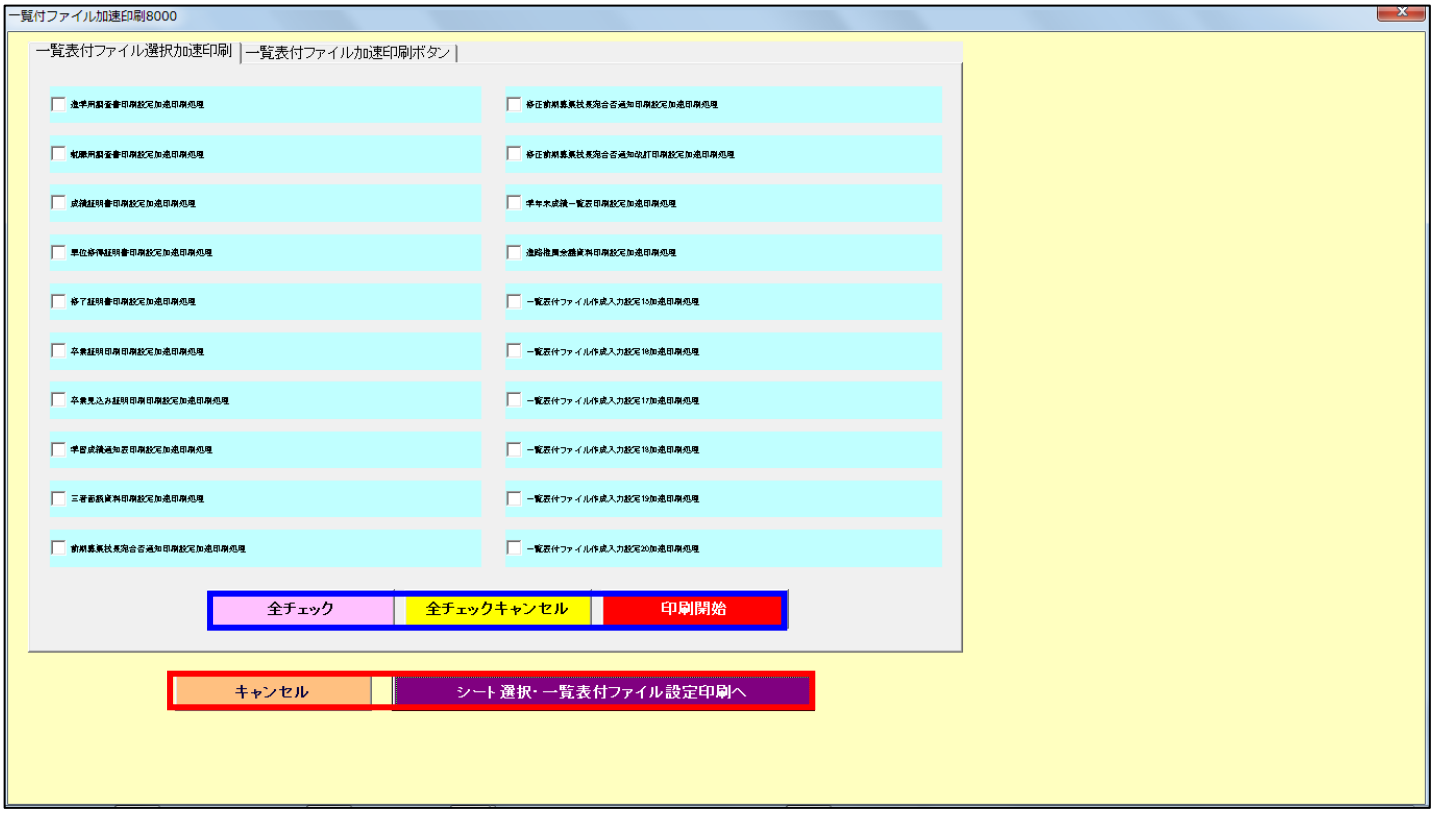
の部分について説明しますと、この部分の通し番号　NO.7 は、図 F6947 の設定での印刷処理では

図 F6950 の印刷は７枚目であることを表しています。また、区分内頁　中学校105　Ｐ３　Ｐ３ は、中学校１０５の印刷枚数全部で３枚あり、そのうちの３枚目であることを表しています。とくにこの場合、全ての印刷枚数が表示されていません。全ての印刷枚数を印刷するようにするには、予めそれを計算しておく必要がありますが、ユーザーフォーム「一覧付ファイル加速印刷 8000」を用いて印刷する場合、全ての印刷枚数を計算しておく必要がないため、その分ユーザーフォーム「一覧付ファイル印刷」を用いて印刷処理を行う場合と比較して処理が速くできます。その意味で、このユーザーフォームでは「一覧付ファイル加速印刷 8000」という表現をしています。全ての印刷枚数が少ないときはほとんど変わりませんが、極めて多い場合には差が出てきます。

b)タブ一覧表付ファイル選択印刷上のコマンドボタン

次の図 F6951 の画面はタブ「一覧表付ファイル選択印刷」の画面ですが、この画面の［　］と［　］で囲まれたコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 F6951

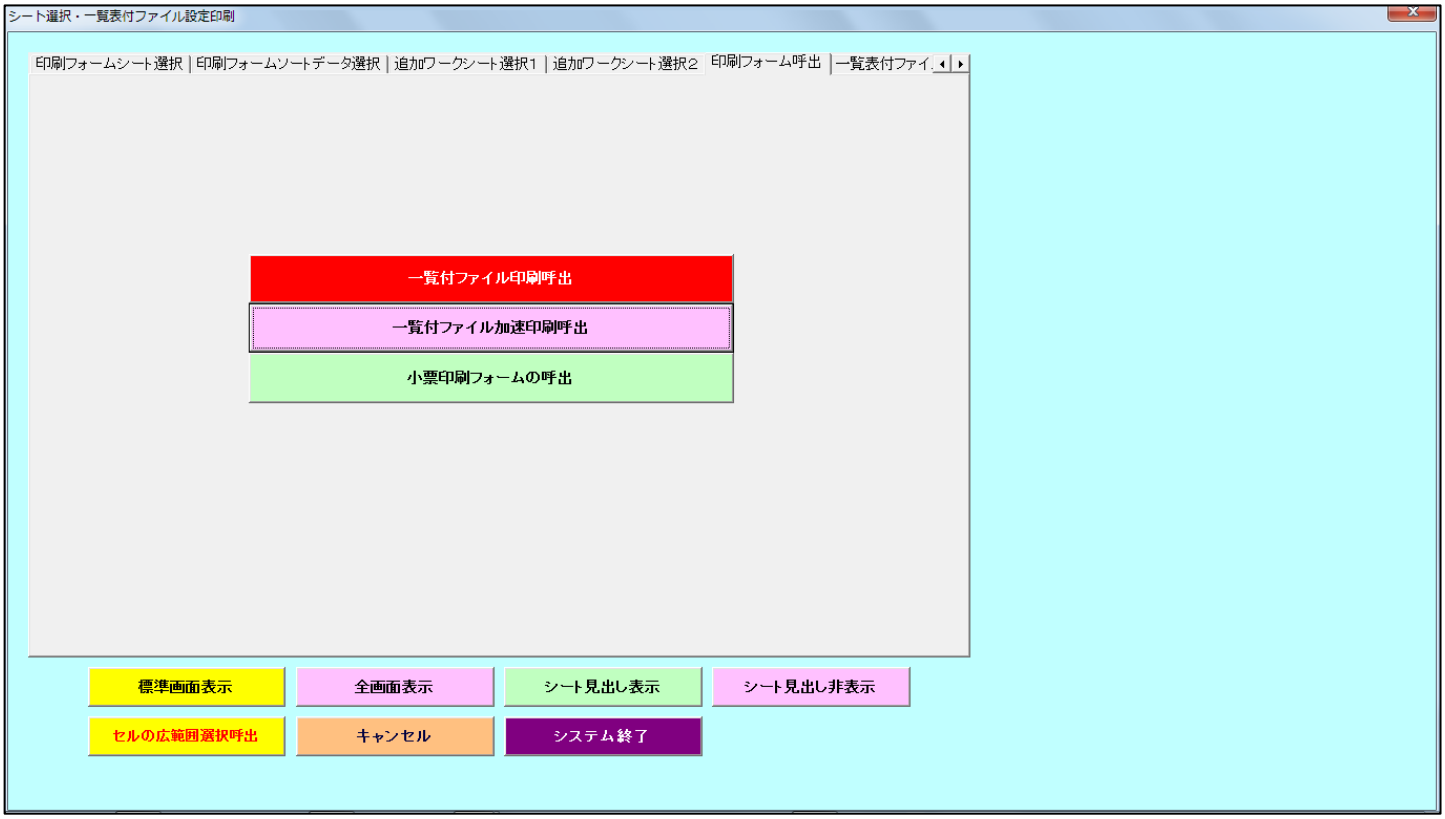


まず［　］で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン キャンセル をクリックすると現在アクティブなシートが選択されます。

○コマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとメインユーザーフォーム「シート選択，一覧表付ファイル設定印刷」である次の図 F6952 の画面が表示されます。

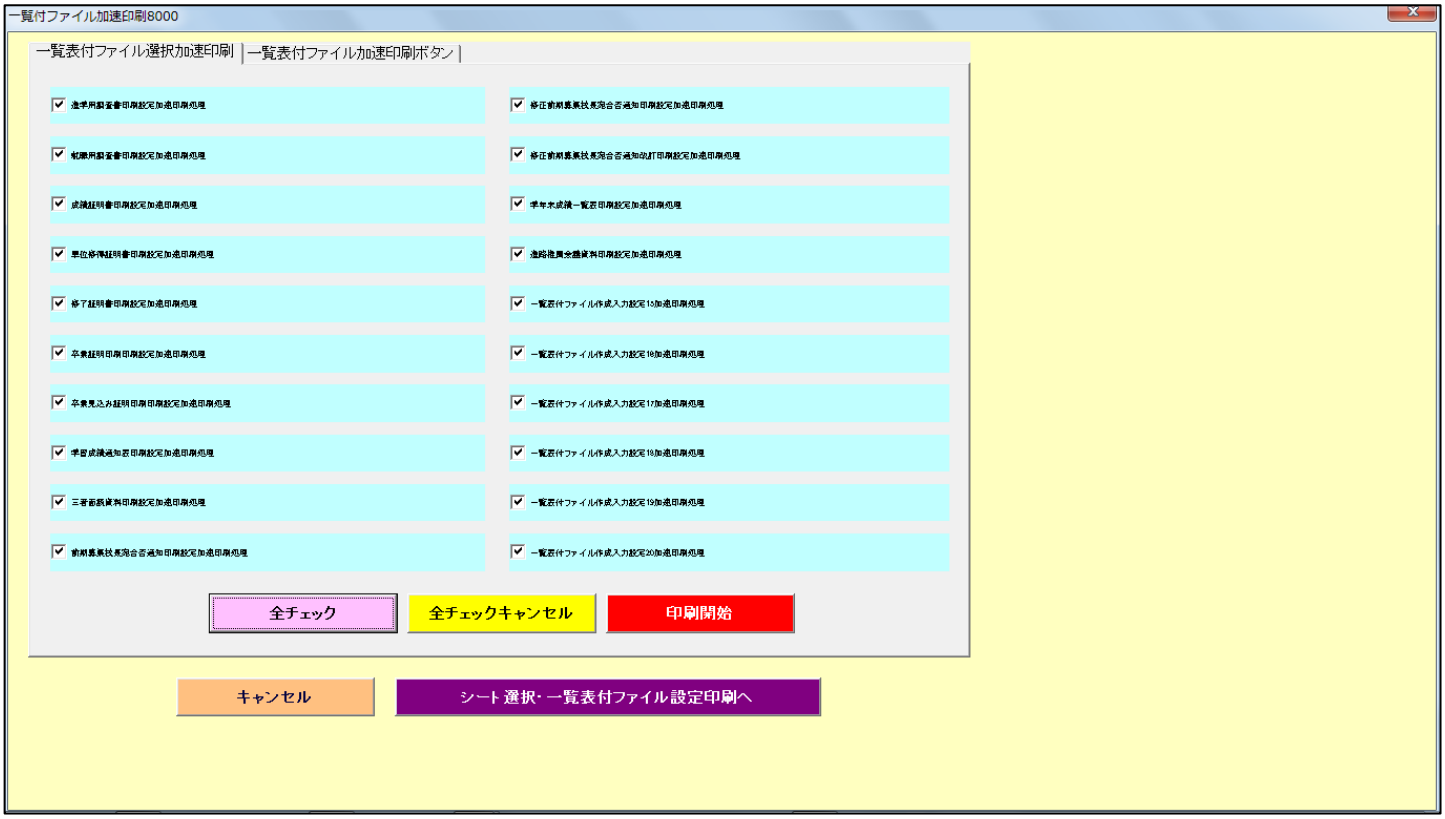
図 F6952



次に □ で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

○コマンドボタン 全チェック をクリックするとタブ「一覧表付ファイル選択印刷」の全てのチェックボックスにチェックが入り次の図 F6953 のようになります。

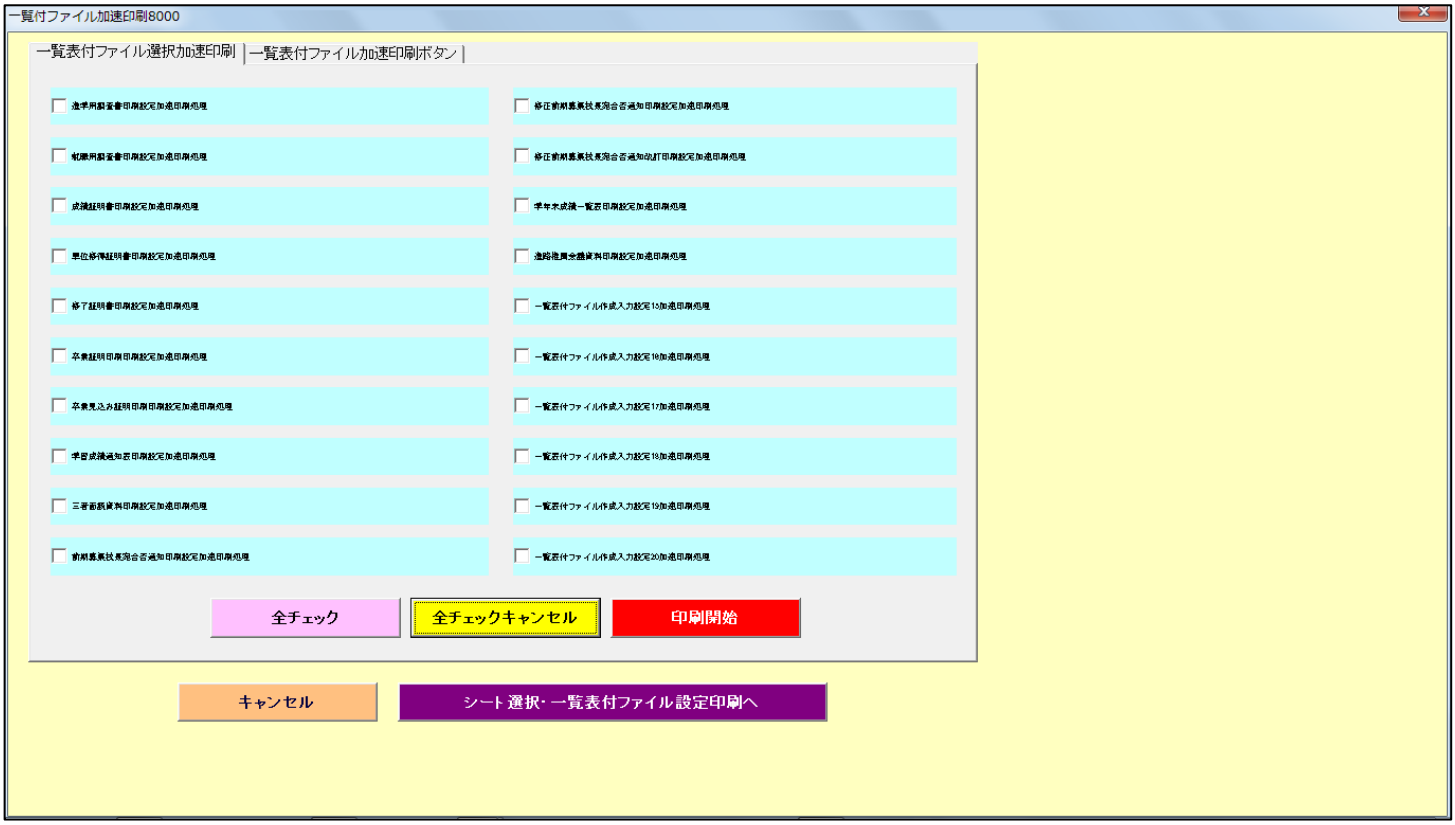
図 F6953



○コマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックするとチェックの入ったチェックボックスの全てのチェックが外れます。例えば、上の図 F6953 の画面の状況からコマンドボタン

全チェックキャンセル をクリックすると次の図 F6954 の画面のようになります。

図 F6954



○コマンドボタン

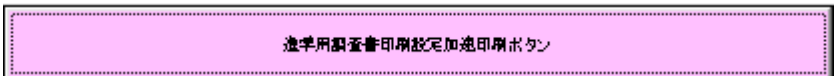
をクリックするとチェックの入ったチェックボックスに対応したそれぞれの「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの内容読み取り、印刷が連続して実行されます。詳細は a)チェックボックス「一覧表付ファイル入力設定１印刷処理～一覧表付ファイル入力設定 20 印刷処理による加速印刷処理機能」で述べましたので、ここでは省略いたします。

b タブ一覧表付ファイル加速印刷ボタン上の機能

コマンドボタンをクリックすることによって、クリックしたコマンドボタンに対応した「一覧表付ファイル作成入力設定」の内容を読み取り、その内容に従って「一覧付ファイル加速印刷 8000」を実行します。

コマンドボタン一覧表付ファイル入力設定１加速印刷ボタン～一覧表付ファイル入力設定２０加速印刷ボタンによる加速印刷処理機能

次の図 F6955 はユーザーフォーム「一覧付ファイル加速印刷 8000」のタブ「一覧表付ファイル加速印刷ボタン」の画面です。この画面のコマンドボタン



をクリックすると、その下の「一覧表付ファイル作成入力設定」シートである「進学用調査書印刷設定」の画面図 F6956 の内容を読み取り、その内容に従って印刷フォームシートである図 F6957 の「進学用調査書印刷フォーム」の印刷を実行していきます。

図 F6955

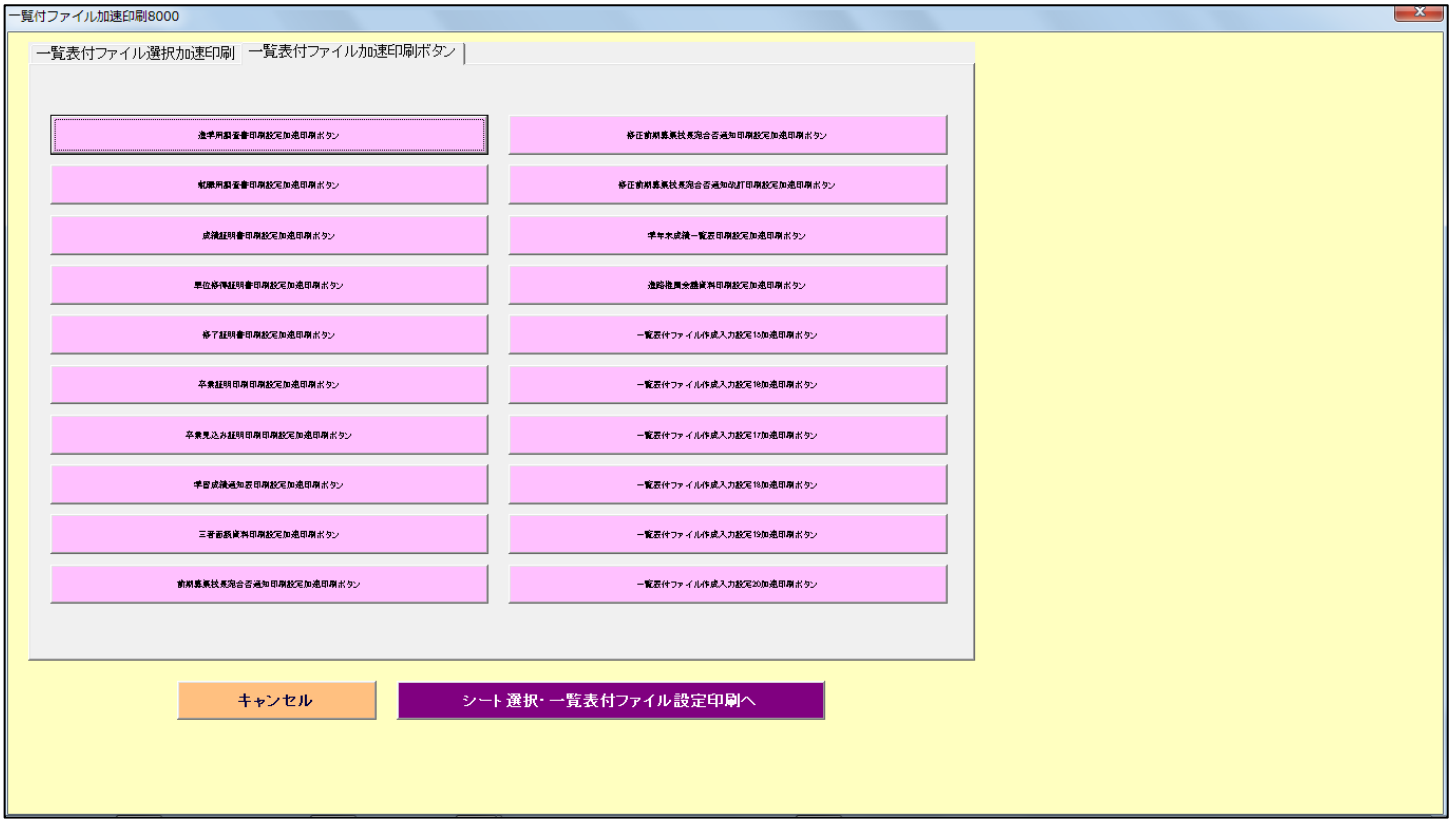
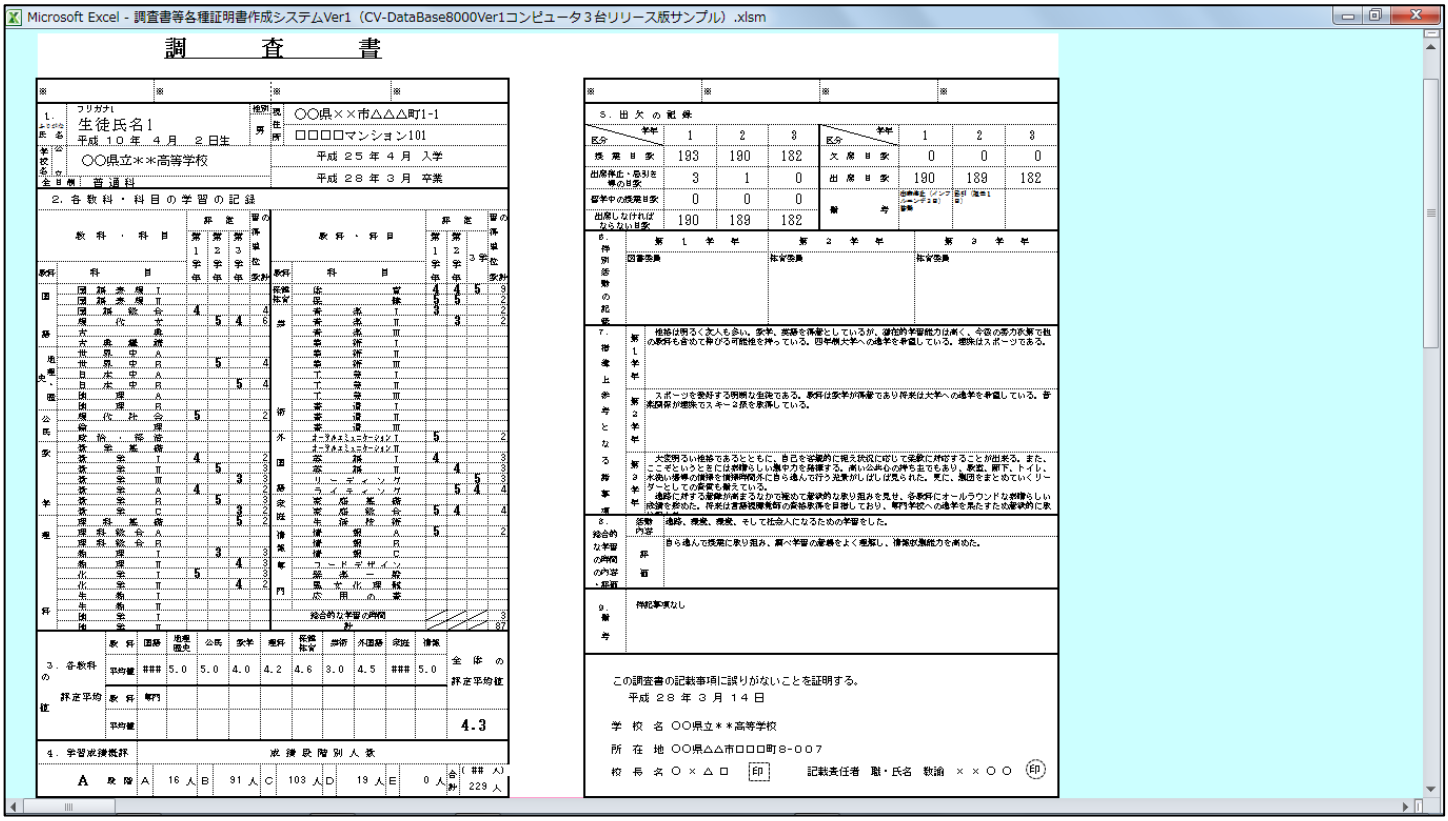


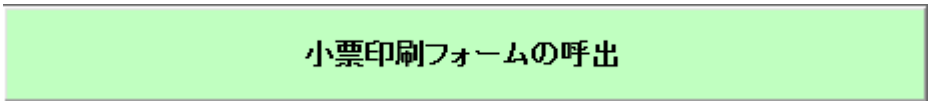
図 F6956

図 F6957



（3）コマンドボタン小票印刷フォームの呼出の機能：

次の図 F6958 の画面はユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ印刷フォーム呼出の画面です。この画面のコマンドボタン



をクリックすると、現在アクティブなシート上にユーザーフォーム「小票印刷フォーム」が呼び出され、その次の図 F6959 のようになります。ただし、この場合には、ユーザーフォーム「小票印刷フォーム」呼び出す前に「印刷フォーム」シートである「進学用調査書印刷フォーム」を予め選択しています。

図 F6958

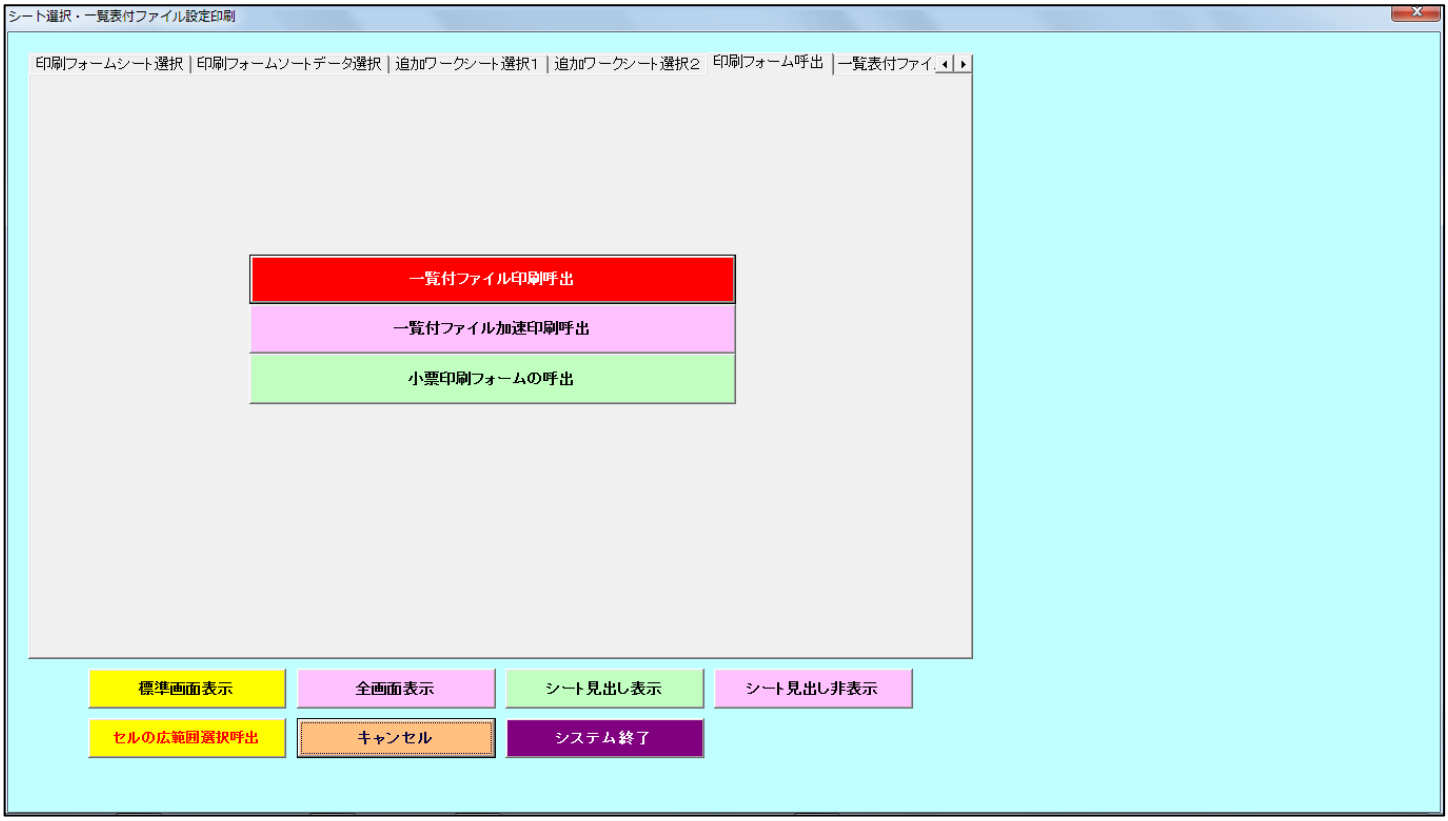
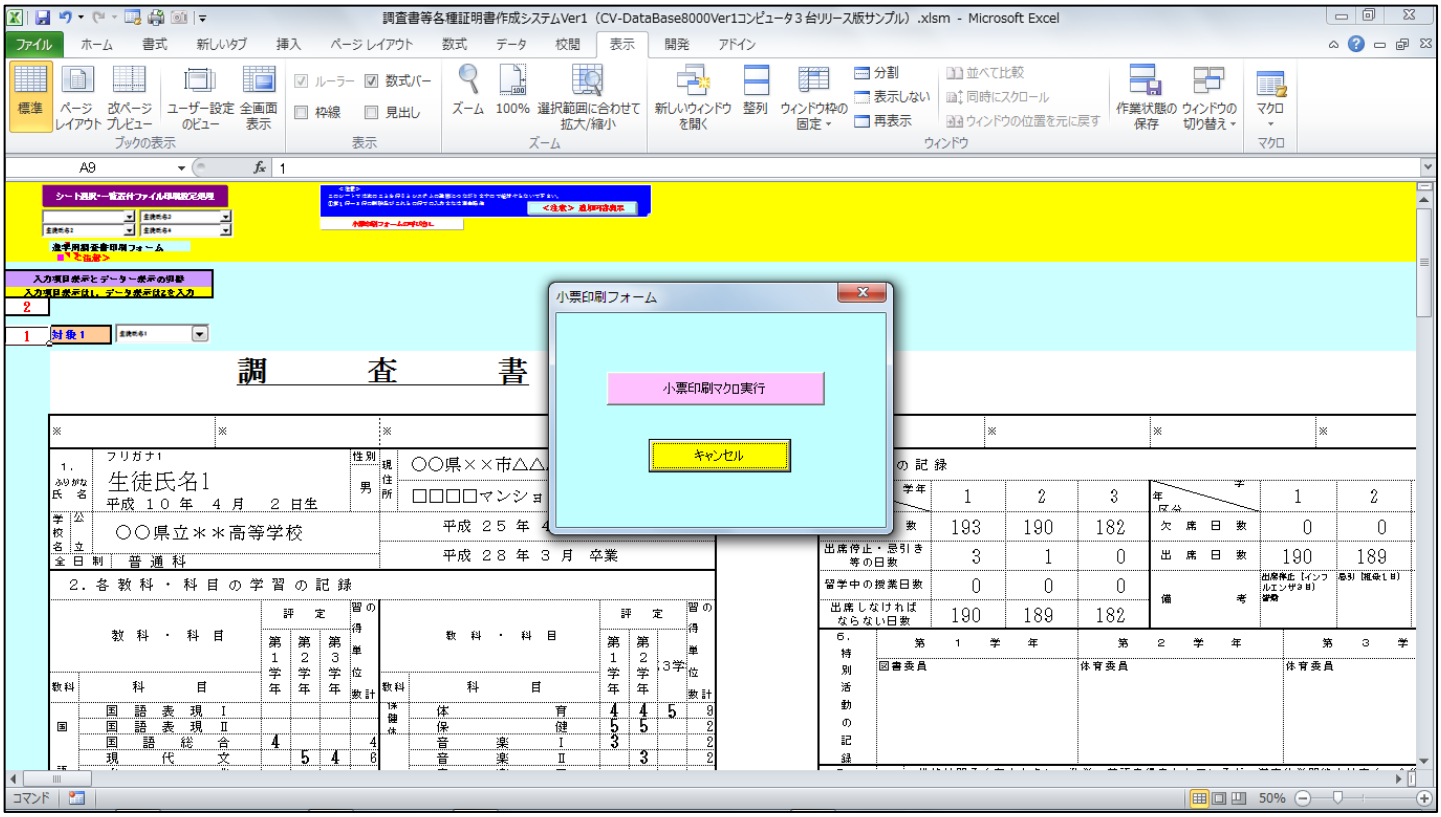


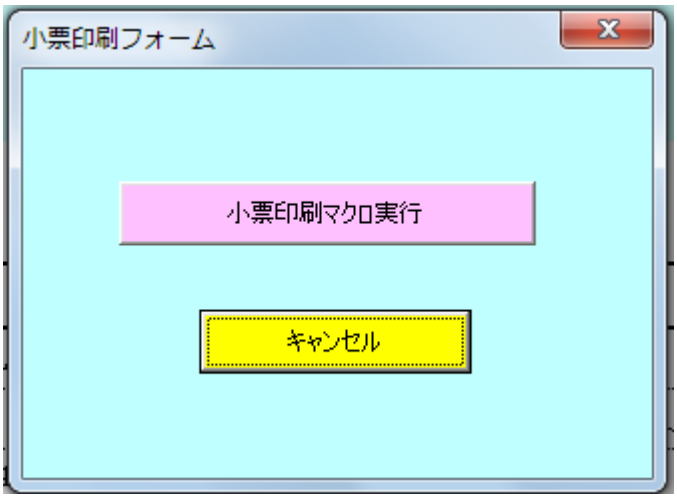
図 F6959



小票印刷フォームの機能

アクティブなシート上で、指定した１個のセルに指定した番号から指定した番号まで入力しながら、入力した番号が変化する度に予め設定した印刷範囲を印刷する機能をもっています。

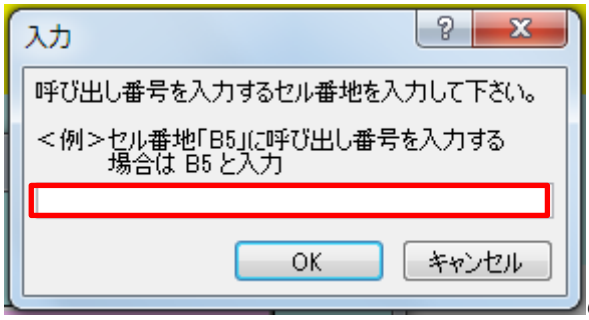
例えば上の図 F6959 の状況で,ユーザーフォーム「小票印刷フォーム」



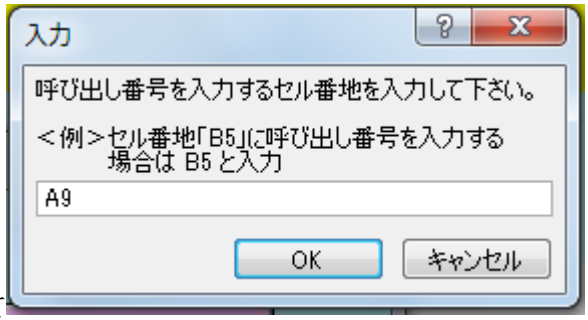
上のコマンドボタン

小票印刷マクロ実行

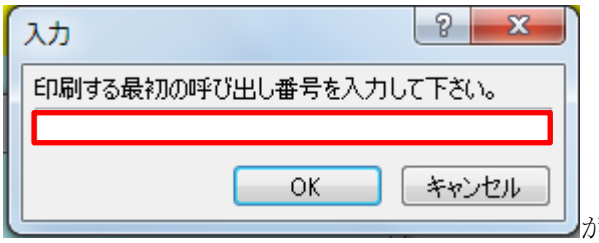
をクリックすると



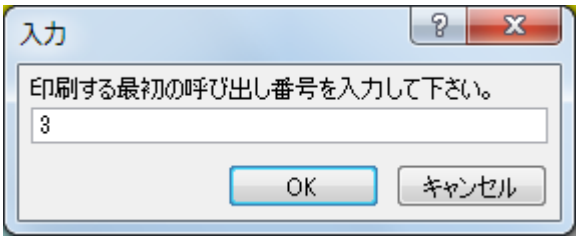
のメッセージが表示されます。この表示の　　の入力部分に番号を入力するセルの番地を「A9」と入力して



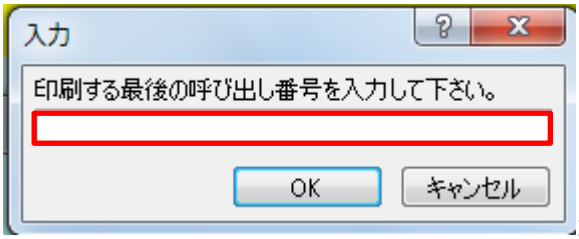
とし、この図のコマンドボタン OK をクリックします。すると、次のメッセージボックス



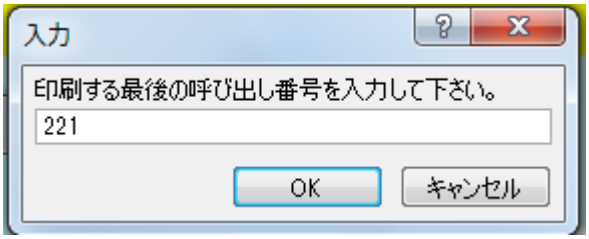
が表示されます。ここで、この図の　　に、例えば「3」を入力し



として、この図のコマンドボタン OK をクリックすると更にメッセージボックス

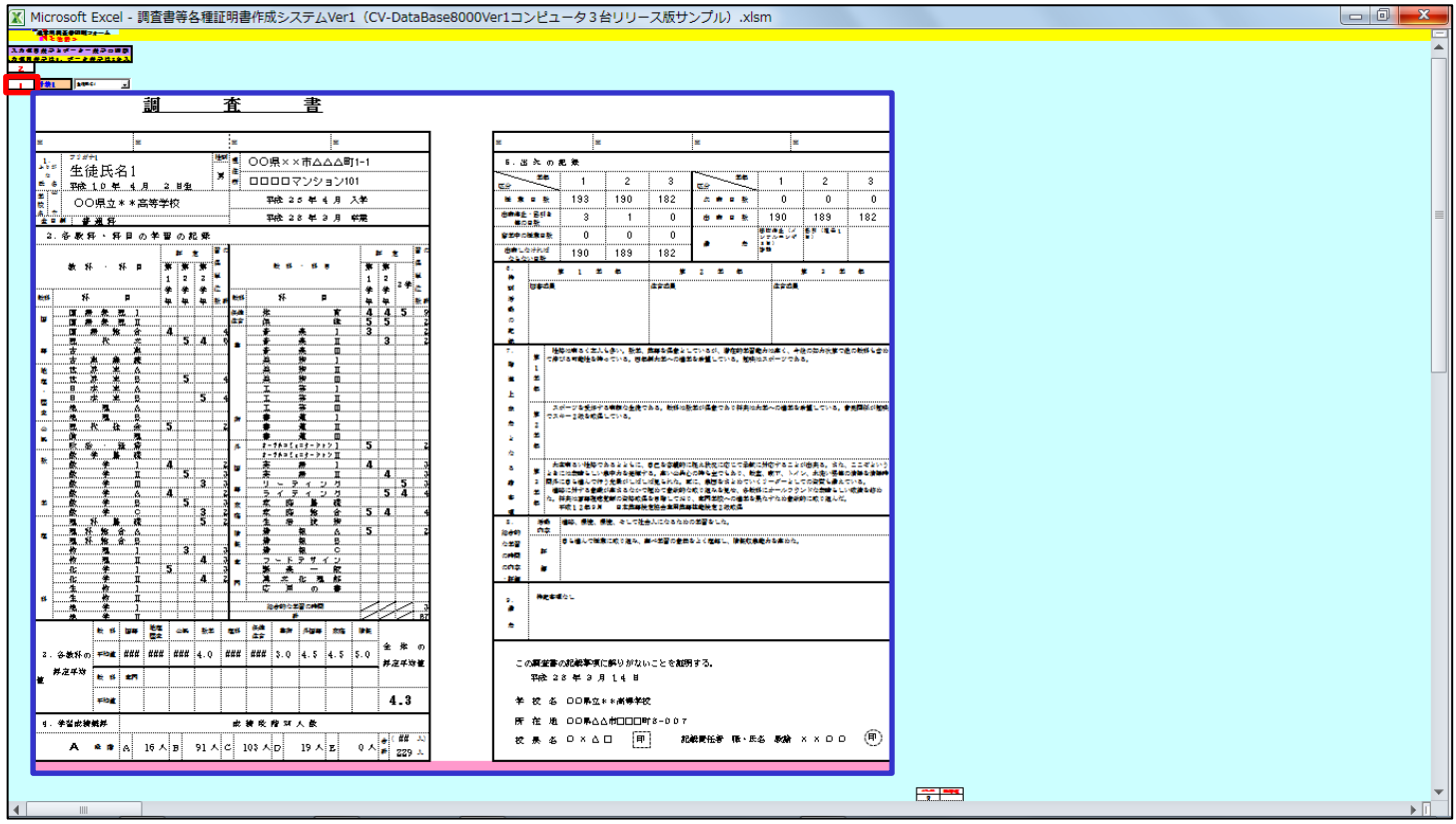


が表示されます。さらにここで [　　] の入力部分に「221」と入力し、



とした後この図のコマンドボタン OK をクリックすると、次の「印刷フォーム」シートである「進学用調査書印刷フォーム」の画面の図 F6960 において、図 F6960 の [　　] の「A9 番地」のセルに「3」～「221」の値を入力し、入力の値が変わる度に予め設定された印刷範囲を印刷していきます。なお、「進学用調査書印刷フォーム」で予め設定された印刷範囲は図 F6960 の [　　] で囲まれた範囲です。

図 F6960



因みに「A9」番地のセルに値「3」、「4」、「5」入力した場合の「進学用調査書印刷フォーム」シートの状況は、それぞれ次の図 F6961、図 F6962、図 F6963 のようになりますが、また、これらを印刷した場合の結果はそれぞれ図 F6964、図 F6965、図 F6966 のようになります。

図 F6961

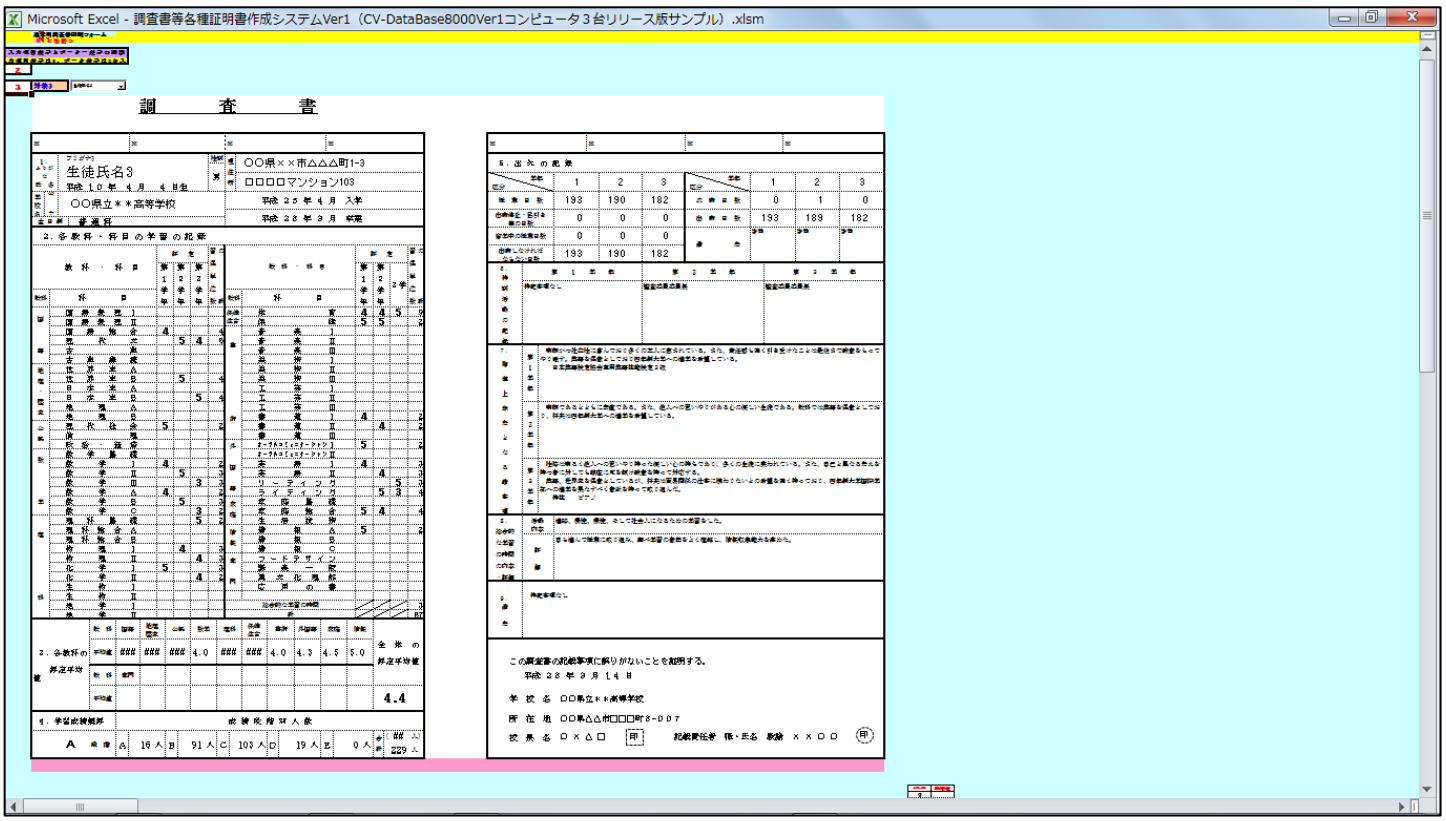


図 F6962

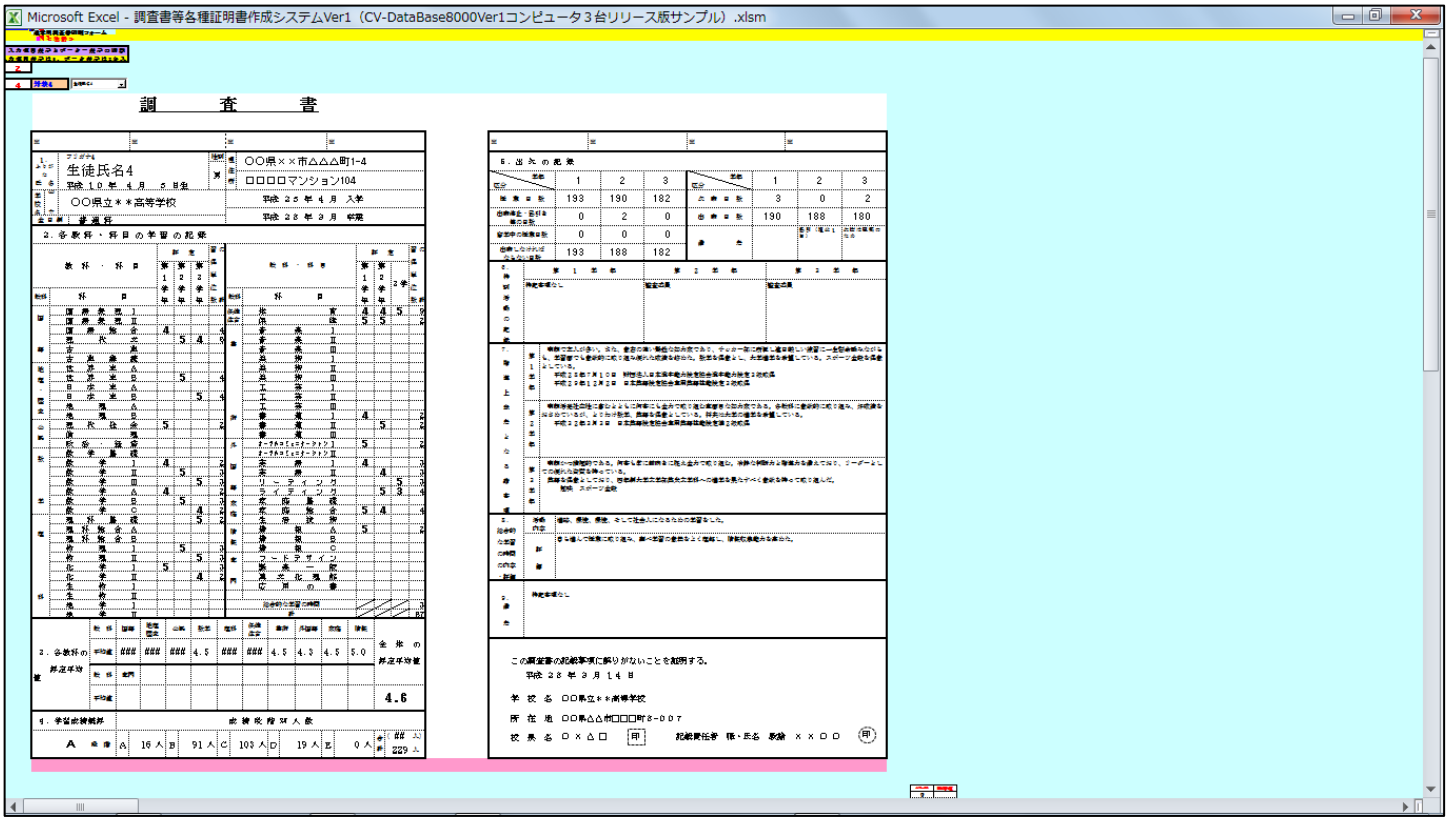


図 F6963

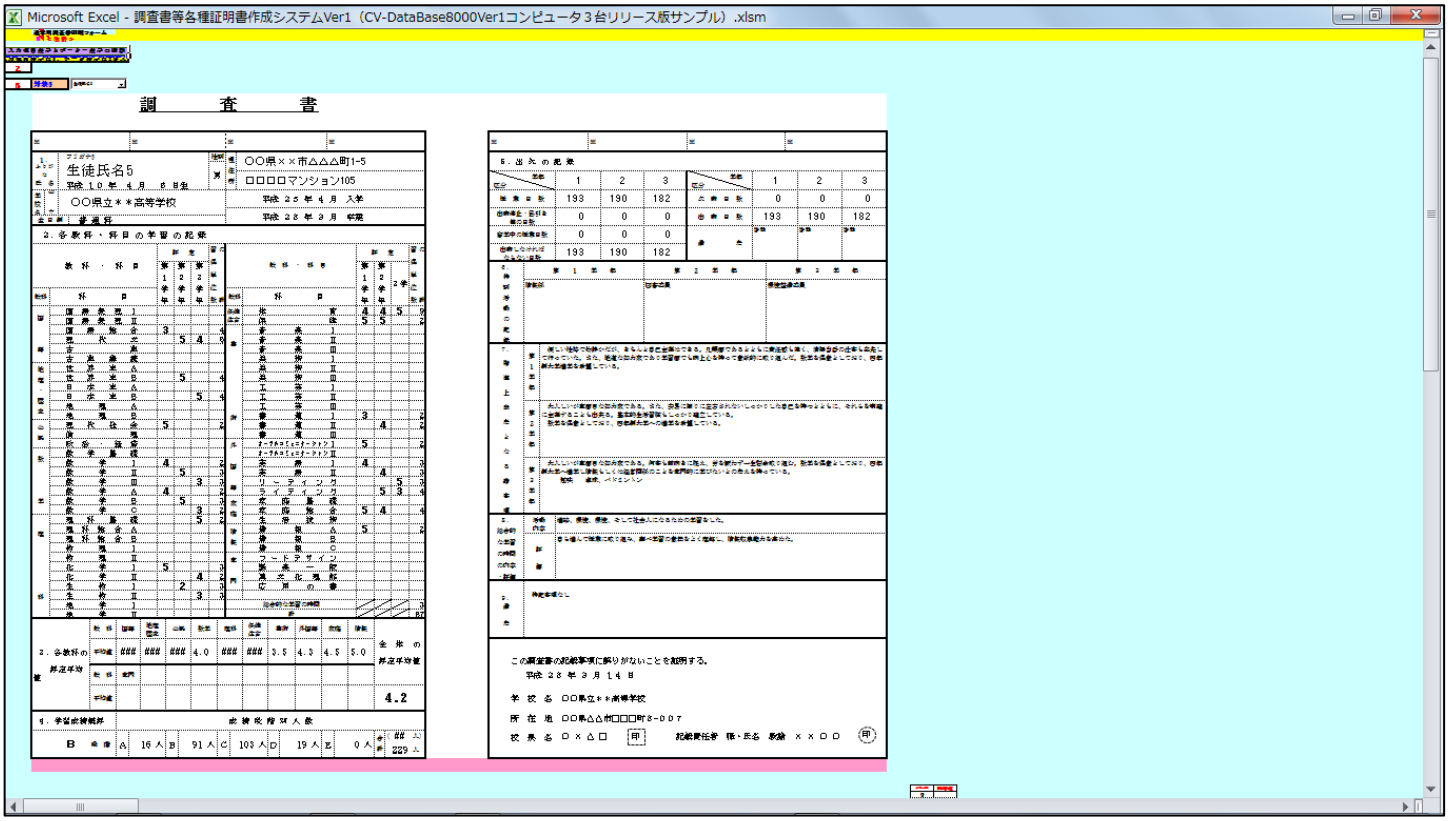

Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm
調　査　書
生徒氏名5
平成１０年４月　５日生
○○県立＊＊高等学校
普通科
○○県××市△△△町1-5
□□□□マンション105
平成２５年４月　入学
平成２８年３月　卒業
２．各教科・科目の学習の記録
３．各教科の評定平均値
４．学習成績概況
５．出欠の記録
この調査書の記載事項に誤りがないことを証明する。
平成２８年３月１４日
学校名　○○県立＊＊高等学校
所在地　○○県△△市□□□町８－００７
校長名　○×△□
記載責任者　職・氏名　教諭　××○○

図 F6964

調　　査　　書

1. ふりがな 氏名	フリガナ3 生徒氏名3 平成10年4月4日生	性別 男	現住所 ○○県××市△△△町1-3 □□□□マンション103
学校名	○○県立＊＊高等学校		平成25年4月 入学
全日制	普通科		平成28年3月 卒業

2. 各教科・科目の学習の記録

教科	科目	第1学年	第2学年	第3学年	修得単位数
国語	国語表現Ⅰ				
	国語表現Ⅱ				
	国語総合	4			4
	現代文		5	4	8
	古典				
	古典講読				
地理・歴史	世界史A				
	世界史B		5		4
	日本史A				
	日本史B			5	4
	地理A				
	地理B				
公民	現代社会	5			2
	倫理				
	政治・経済				
数学	数学基礎				
	数学Ⅰ	4			2
	数学Ⅱ		5		3
	数学Ⅲ			3	3
	数学A	4			2
	数学B		5		3
	数学C			3	2
理科	理科基礎			5	2
	理科総合A				
	理科総合B				
	物理Ⅰ		4		3
	物理Ⅱ			4	3
	化学Ⅰ	5			3
	化学Ⅱ			4	2
	生物Ⅰ				
	生物Ⅱ				
	地学Ⅰ				
	地学Ⅱ				

教科	科目	第1学年	第2学年	3学年	修得単位数
保健体育	体育	4	4	5	9
	保健	5	5		2
芸術	音楽Ⅰ				
	音楽Ⅱ				
	音楽Ⅲ				
	美術Ⅰ				
	美術Ⅱ				
	美術Ⅲ				
	工芸Ⅰ				
	工芸Ⅱ				
	工芸Ⅲ				
	書道Ⅰ	4			2
	書道Ⅱ		4		2
	書道Ⅲ				
外国語	オーラルコミュニケーションⅠ	5			2
	オーラルコミュニケーションⅡ				
	英語Ⅰ	4			3
	英語Ⅱ		4		3
	リーディング			5	3
	ライティング		5	3	4
家庭	家庭基礎				
	家庭総合	5	4		4
	生活技術				
情報	情報A	5			2
	情報B				
	情報C				
専門	フードデザイン				
	家庭一般				
	[illegible]				
	[illegible]				
総合的な学習の時間					3
計					87

3. 各教科の評定平均値

教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語	家庭	情報	全体の評定平均値
平均値	###	###	###	4.0	###	###	4.0	4.3	4.5	5.0	
教科	専門										
平均値											4.4

4. 学習成績概評	成績段階別人数					
A 段階	A 16人	B 91人	C 103人	D 19人	E 0人	合計 (## 人) 229人

5. 出欠の記録

区分＼学年	1	2	3
授業日数	193	190	182
出席停止・忌引き等の日数	0	0	0
留学中の授業日数	0	0	0
出席しなければならない日数	193	190	182

区分＼学年	1	2	3
欠席日数	0	1	0
出席日数	193	189	182
備考	学年	学年	学年

6. 特別活動の記録	第1学年	第2学年	第3学年
	特記事項なし	図書委員会委員長	図書委員会委員長

7. 指導上参考となる諸事項

第1学年	[illegible]
第2学年	[illegible]
第3学年	[illegible] 趣味 ピアノ

8. 総合的な学習の時間の内容・評価

活動内容	[illegible]、そして社会人になるための学習をした。
評価	[illegible]

9. 備考	特記事項なし

この調査書の記載事項に誤りがないことを証明する。

平成28年3月14日

学校名　○○県立＊＊高等学校

所在地　○○県△△市□□□町8-007

校長名　○×△□　印　　記載責任者 職・氏名　教諭　××○○　印

図 F6965

調　　　査　　　書

1. ふりがな 氏名	生徒氏名4 平成10年4月5日生	性別 男	現住所	○○県××市△△△町1-4 □□□□マンション104
学校名	○○県立＊＊高等学校			平成25年4月　入学
全日制	普通科			平成28年3月　卒業

2. 各教科・科目の学習の記録

教科	科目	第1学年	第2学年	第3学年	修得単位数の計
国語	国語表現I				
	国語表現II				
	国語総合	4			4
	現代文		5	4	9
	古典				
	古典講読				
地理・歴史	世界史A				
	世界史B		5		4
	日本史A				
	日本史B			5	4
	地理A				
	地理B				
公民	現代社会	5			2
	倫理				
	政治・経済				
数学	数学基礎				
	数学I	4			2
	数学II		5		3
	数学III			5	3
	数学A	4			2
	数学B		5		3
	数学C			4	2
理科	理科基礎			5	2
	理科総合A				
	理科総合B				
	物理I		5		3
	物理II			5	3
	化学I	5			3
	化学II			4	2
	生物I				
	生物II				
	地学I				
	地学II				

教科	科目	第1学年	第2学年	3学年	修得単位数の計
保健体育	体育	4	4	5	9
	保健	5	5		2
芸術	音楽I				
	音楽II				
	音楽III				
	美術I				
	美術II				
	美術III				
	工芸I				
	工芸II				
	工芸III				
	書道I	4			2
	書道II		5		2
	書道III				
外国語	オーラルコミュニケーションI	5			2
	オーラルコミュニケーションII				
	英語I	4			3
	英語II		4		3
	リーディング			5	3
	ライティング		5	3	4
家庭	家庭基礎				
	家庭総合	5	4		4
	生活技術				
情報	情報A	5			2
	情報B				
	情報C				
その他	フードデザイン				
	[illegible]				
	[illegible]				
	[illegible]				
	総合的な学習の時間				3
	計				87

3. 各教科の評定平均値

教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語	家庭	情報	全体の評定平均値
平均値	###	###	###	4.5	###	###	4.5	4.3	4.5	5.0	
教科	専門										
平均値											4.6

4. 学習成績概評

学習成績概評	成績段階別人数					
A 段階	A 16人	B 91人	C 103人	D 19人	E 0人	合計 (## 人) 229人

6. 出欠の記録

区分＼学年	1	2	3
授業日数	193	190	182
出席停止・忌引き等の日数	0	2	0
留学中の授業日数	0	0	0
出席しなければならない日数	193	188	182
欠席日数	3	0	2
出席日数	190	188	180
備考		[illegible]	[illegible]

5. 特別活動の記録

第1学年	第2学年	第3学年
特記事項なし	[illegible]	[illegible]

7. 指導上参考となる諸事項

第1学年	[illegible] 平成25年7月10日 [illegible] 2級合格 平成25年12月2日 [illegible] 2級合格
第2学年	[illegible] 平成27年2月2日 [illegible] 2級合格
第3学年	[illegible] [illegible] 部活 スポーツ部

8. 総合的な学習の時間の内容・評価

活動内容	福祉、環境、健康、そして社会人になるための学習をした。
評価	自ら進んで積極的に取り組み、調べ学習の意義をよく理解し、情報収集能力を高めた。

9. 備考

特記事項なし

この調査書の記載事項に誤りがないことを証明する。

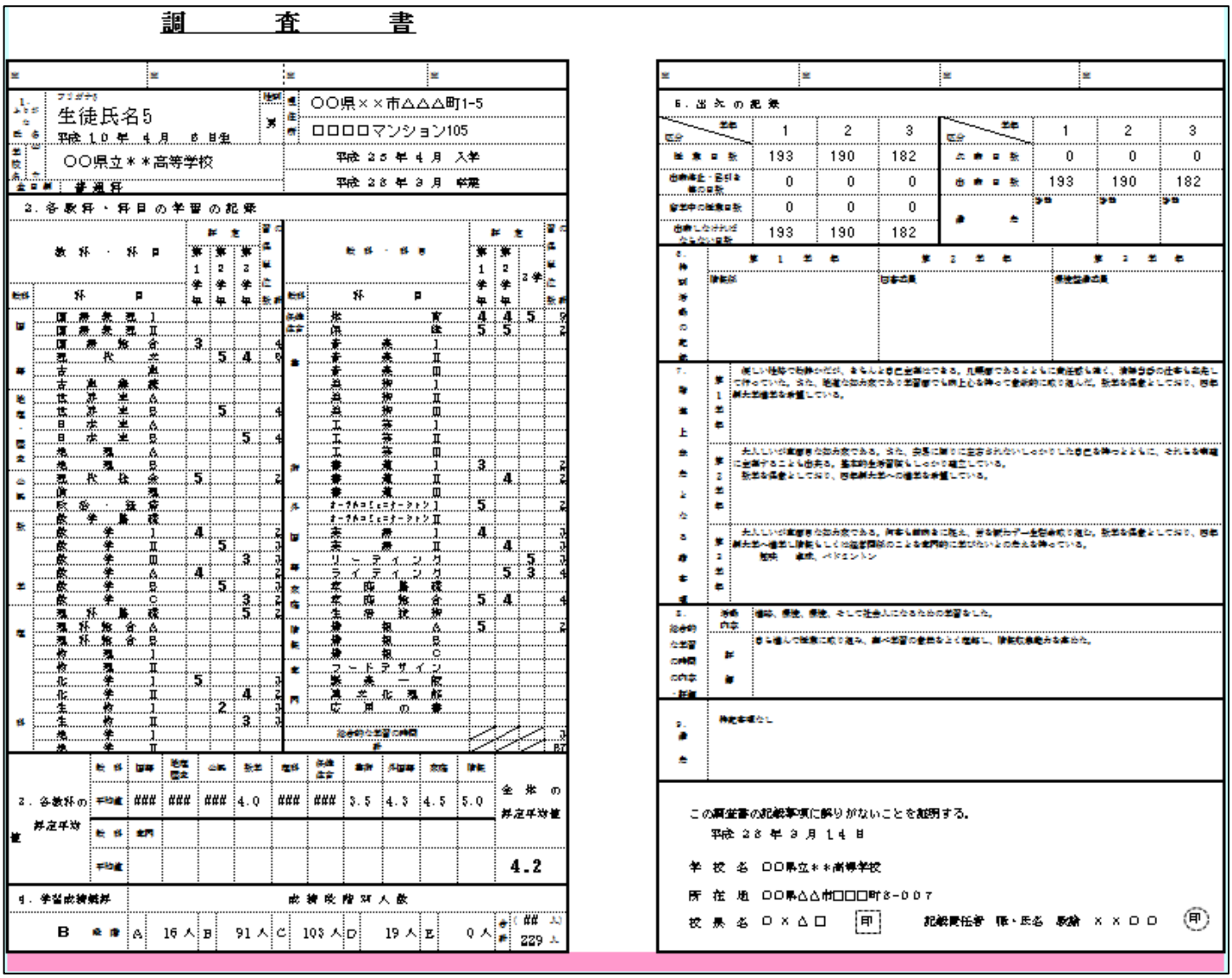
平成28年3月14日

学校名　○○県立＊＊高等学校

所在地　○○県△△市□□□町8-007

校長名　○×△□　印　　記載責任者　職・氏名　教諭　××○○　印

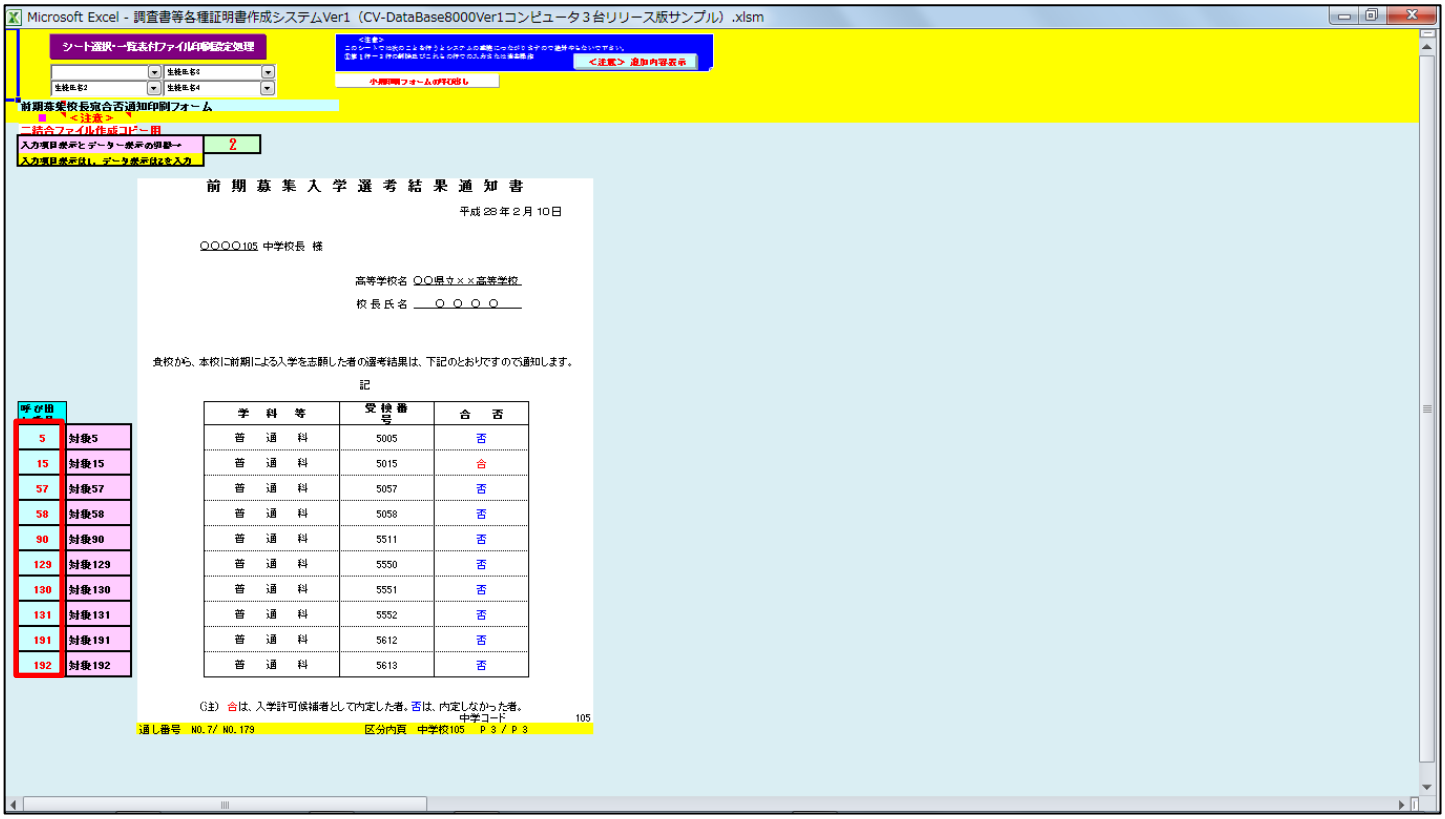
図 F6966



ここで重要なことを２つ注意しておきます。

まずその１つは、「印刷フォーム」シートにおいて、複数個のセルに「入力シート」の「ID 番号」を入力して印刷をするような「印刷フォーム」シートの構造になって場合、ユーザーフォーム「小票印刷フォーム」を利用して印刷することができないことです。例えば、「印刷フォーム」シートの１つである「前期募集校長宛合否通知印刷フォーム」の画面の次の図 F6967においては、複数個のセルに「入力シート」の「ID 番号」を入力して印刷をするような「印刷フォーム」シートの構造になっています。入力シート」の「ID 番号」を入力する複数個のセルは、図 F6967の　　でかこまれた１０個のセルです。このような「印刷フォーム」シート対しては「小票印刷フォーム」を利用して印刷することができません。あくまでも、ユーザーフォーム「小票印刷フォーム」を用いて印刷できるのは、1個のセルに「入力シート」の「ID 番号」を入力して印刷をするような「印刷フォーム」シートの構造になっている場合に限られます。上の「進学用調査書印刷フォーム」シートの印刷をユーザーフォーム「小票印刷フォーム」を用いて印刷できたのは、「進学用調査書印刷フォーム」シートが１個のセルに「入力シート」の「ID 番号」を入力して印刷をするような「印刷フォーム」シートの構造になっていたからです。

図 F6967



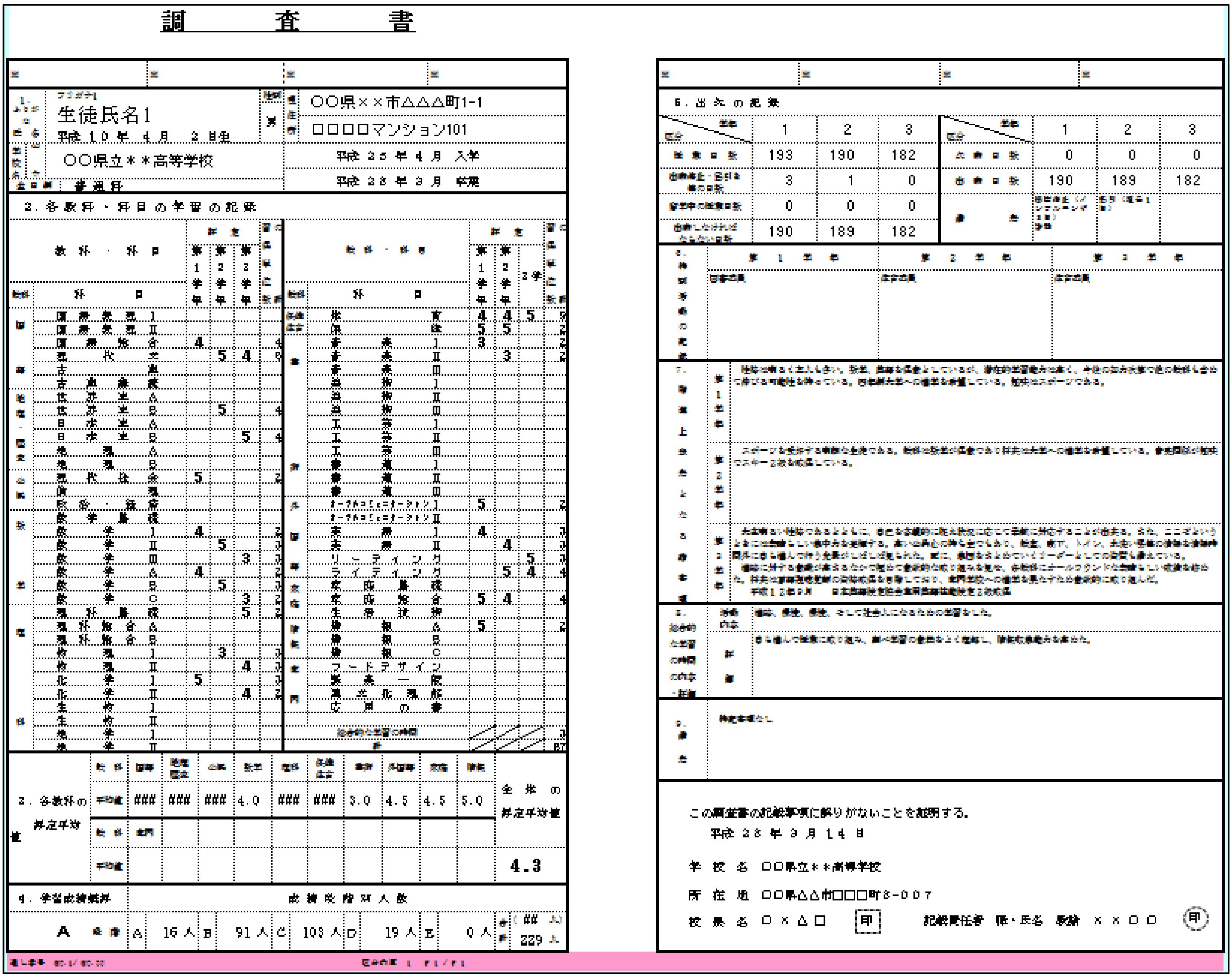
また、重要な注意点の２つ目は、ユーザーフォーム「小票印刷フォーム」を用いた印刷は、通常のユーザーフォーム「一覧付ファイル印刷」を用いた印刷と異なり、「通し番号」および「区分頁」を入力しながら印刷することができないことです。例えば、「進学用調査書印刷フォーム」シートを印刷する場合、通常のユーザーフォーム「一覧付ファイル印刷」を用いた印刷では、次の図 F6968 のように印刷され、図 F6968 では「通し番号」および「区分頁」が図の下側に

通し番号 NO.1/ NO.38 区分内頁 1 P 1 / P 1

のように入力されて印刷されています。ところが、ユーザーフォーム「小票印刷フォーム」を用いた印刷では、図 F6969 のようになり、図 F6969 の下側の同じセル範囲の部分は

となっており、「通し番号」および「区分頁」は入力されず印刷できません。

図 F6968



調　　査　　書

1. ふりがな 氏名: 生徒氏名1　性別: 男
平成10年4月2日生
現住所: ○○県××市△△△町1-1 □□□□マンション101
学校名: ○○県立＊＊高等学校　全日制　普通科
平成25年4月 入学
平成28年3月 卒業

2. 各教科・科目の学習の記録

教科	科目	第1学年	第2学年	第3学年	修得単位数
国語	国語表現Ⅰ				
	国語表現Ⅱ				
	国語総合	4			4
	現代文		5	4	9
	古典				
	古典講読				
地理歴史	世界史A				
	世界史B		5		4
	日本史A				
	日本史B			5	4
	地理A				
	地理B				
公民	現代社会	5			2
	倫理				
	政治・経済				
数学	数学基礎				
	数学Ⅰ	4			2
	数学Ⅱ		5		3
	数学Ⅲ			3	3
	数学A	4			2
	数学B		5		3
	数学C			3	2
理科	理科基礎			5	2
	理科総合A				
	理科総合B				
	物理Ⅰ		3		3
	物理Ⅱ			4	3
	化学Ⅰ	5			3
	化学Ⅱ			4	2
	生物Ⅰ				
	生物Ⅱ				
	地学Ⅰ				
	地学Ⅱ				

教科	科目	第1学年	第2学年	3学年	修得単位数
保健体育	体育	4	4	5	9
	保健	5	5		2
芸術	音楽Ⅰ	3			2
	音楽Ⅱ		3		2
	音楽Ⅲ				
	美術Ⅰ				
	美術Ⅱ				
	美術Ⅲ				
	工芸Ⅰ				
	工芸Ⅱ				
	工芸Ⅲ				
	書道Ⅰ				
	書道Ⅱ				
	書道Ⅲ				
外国語	オーラルコミュニケーションⅠ	5			2
	オーラルコミュニケーションⅡ				
	英語Ⅰ	4			3
	英語Ⅱ		4		3
	リーディング			5	3
	ライティング		5	4	4
家庭	家庭基礎				
	家庭総合	5	4		4
	生活技術				
情報	情報A	5			2
	情報B				
	情報C				
専門	フードデザイン				
	[illegible]				
	[illegible]				
	[illegible]				
	総合的な学習の時間				3
	計				87

3. 各教科の評定平均値

教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語	家庭	情報	全体の評定平均値
平均値	###	###	###	4.0	###	###	3.0	4.5	4.5	5.0	
教科	専門										
平均値											4.3

4. 学習成績概評

学習成績概評	成績段階別人数					
A 段階	A 16人	B 91人	C 103人	D 19人	E 0人	合計 (## 人) 229人

5. 出欠の記録

区分＼学年	1	2	3
授業日数	193	190	182
出席停止・忌引き等の日数	3	1	0
留学中の授業日数	0	0	0
出席しなければならない日数	190	189	182

区分＼学年	1	2	3
欠席日数	0	0	0
出席日数	190	189	182
備考	[illegible]	[illegible]	

6. 特別活動の記録

第1学年	第2学年	第3学年
図書委員	体育委員	体育委員

7. 指導上参考となる諸事項

第1学年: [illegible]

第2学年: [illegible]

第3学年: [illegible]

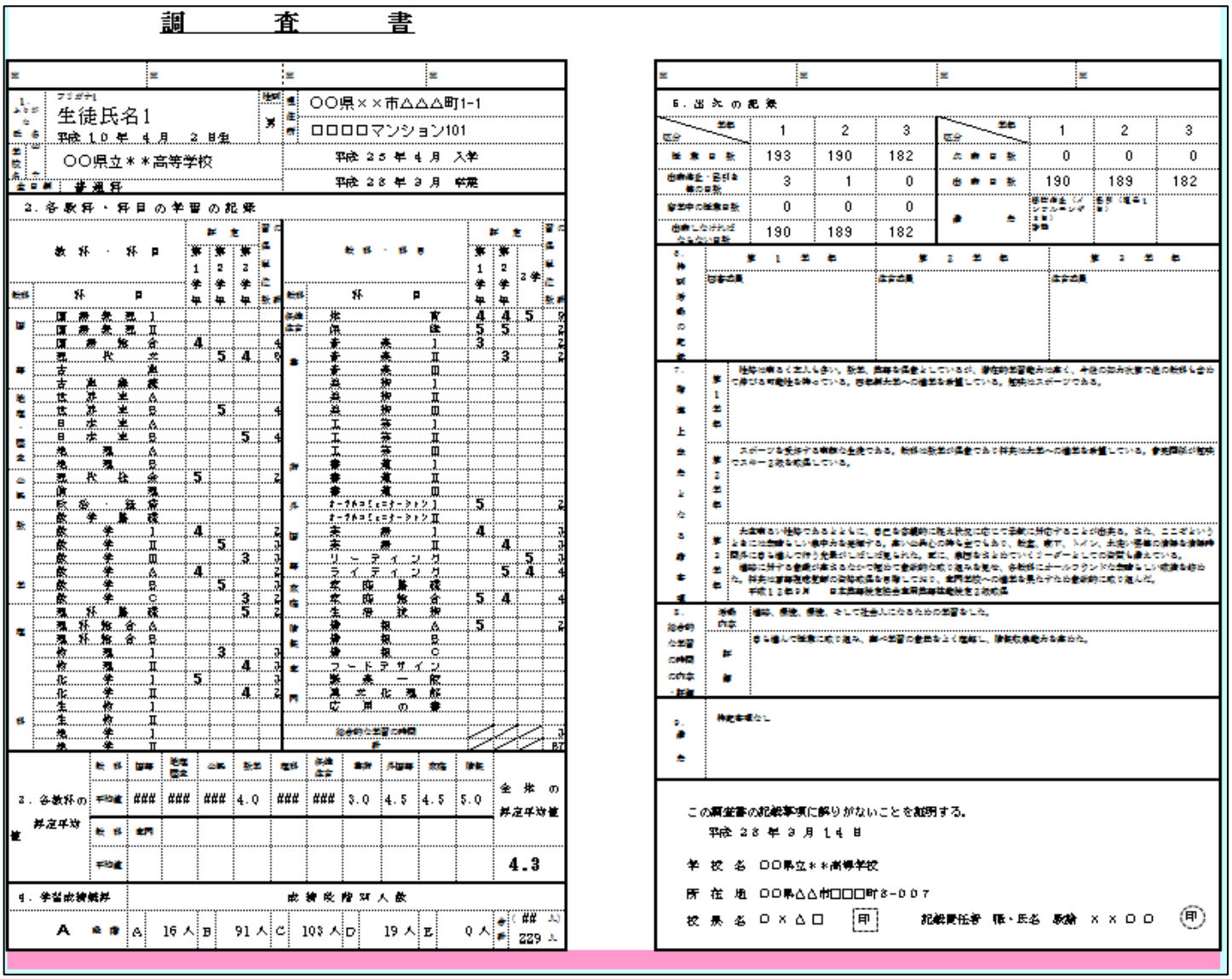
8. 総合的な学習の時間の内容・評価

活動内容: [illegible]
評価: [illegible]

9. 備考: 特記事項なし

この調査書の記載事項に誤りがないことを証明する。
平成２８年３月１４日
学校名　○○県立＊＊高等学校
所在地　○○県△△市□□□町８－００７
校長名　○×△□　印　　記載責任者　職・氏名　教諭　××○○　印

図 F6969



[15] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ一覧表付ファイル入力設定選択印刷上の機能

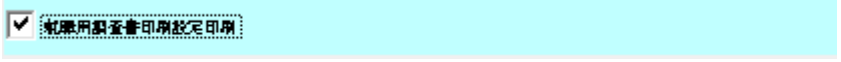
次の図 F6970 はユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ「一覧表付ファイル入力設定選択印刷」の画面です。

図 F6970

このタブ「一覧表付ファイル入力設定選択印刷」ではチェックボックスにチェックを入れた「一覧表付ファイル作成入力設定」シートであるデフォルト名で「一覧表付ファイル入力設定１印刷」～「一覧表付ファイル入力設定２０印刷」でのそれぞれの設定の内容を読み取り、その内容に従って、印刷をチェックを入れた左側の上のシートから下に向かい順番に、さらに左側のチェックを入れた「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの印刷が済んだら右側の上のシートから下に向かい順番にそれぞれ印刷を実行していきます。チェックボックスは全部で２０個あり、これらの２０個のチェックボックスに対応した「一覧表付ファイル作成入力設定」シートの設定の仕方もそれだけあり、さまざまな印刷を一挙に連続しておこなうことができます。

例えば次の図 F6971 はタブ「一覧表付ファイル作成入力設定」の画面ですが、この画面で

チェックボックス と

 にチェックを入れて図 F6972 のよう

に設定し、図 F6972 のコマンドボタン をクリックをすると「一覧表付ファイル作成入力設定」シートである「進学用調査書印刷設定」と「就職用調査書印刷設定」のそれぞれ画面の図 F6973、図 F6974 の設定に従い、それぞれその下の「印刷フォーム」である「進学用調査書印刷フォーム」の図 F6975、「就職用調査書印刷フォーム」の図 F6976 が順に印刷が実行されます。

なお、「進学用調査書印刷フォーム」の１枚目の印刷の状況は図 F6977 のようになり、「就職用調査書印刷フォーム」の１枚目の印刷の状況は図 F6978 のようになります。

図 F6971

図 F6972

図 F6973

図 F6974

図 F6975

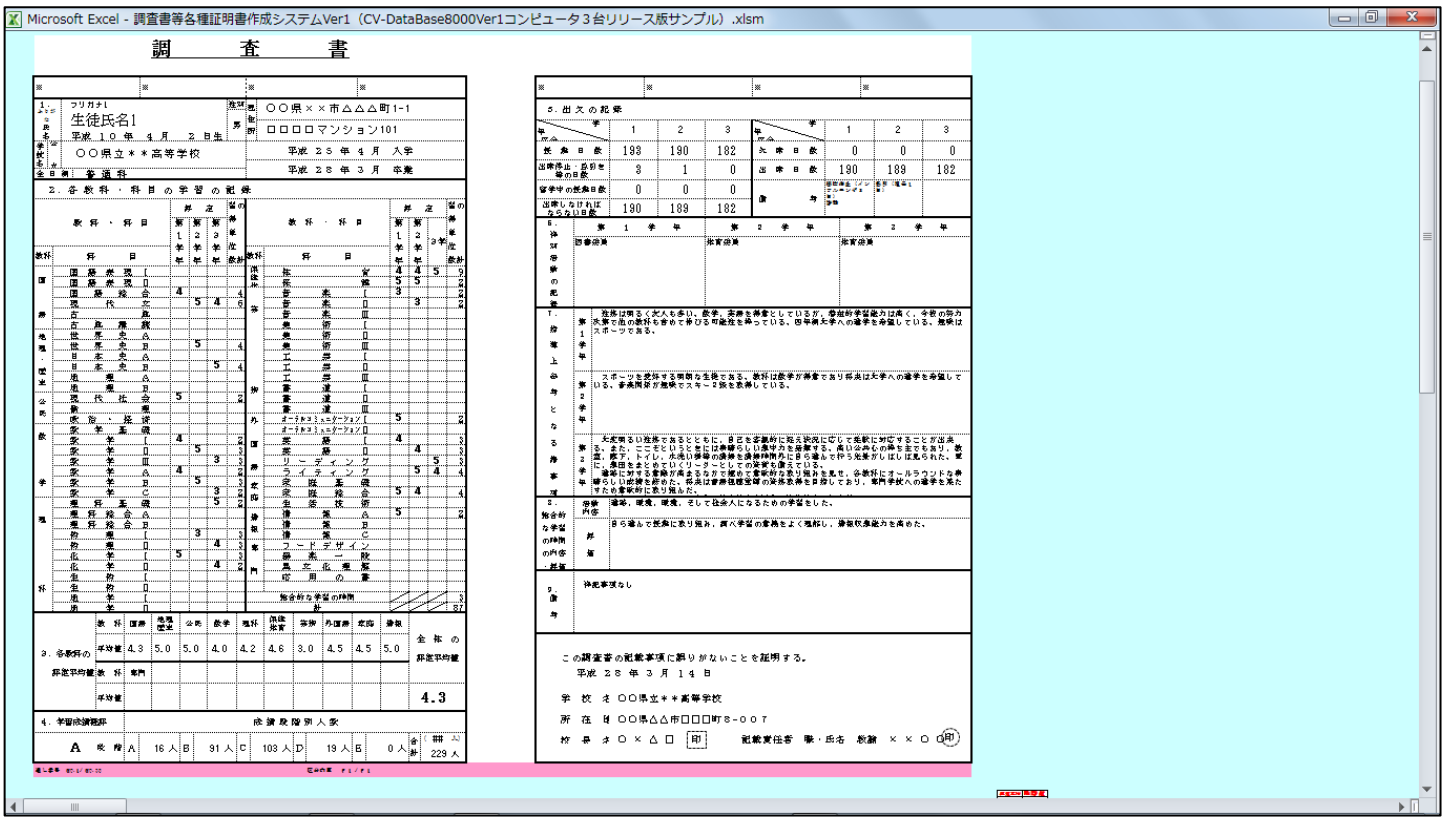


図 F6976

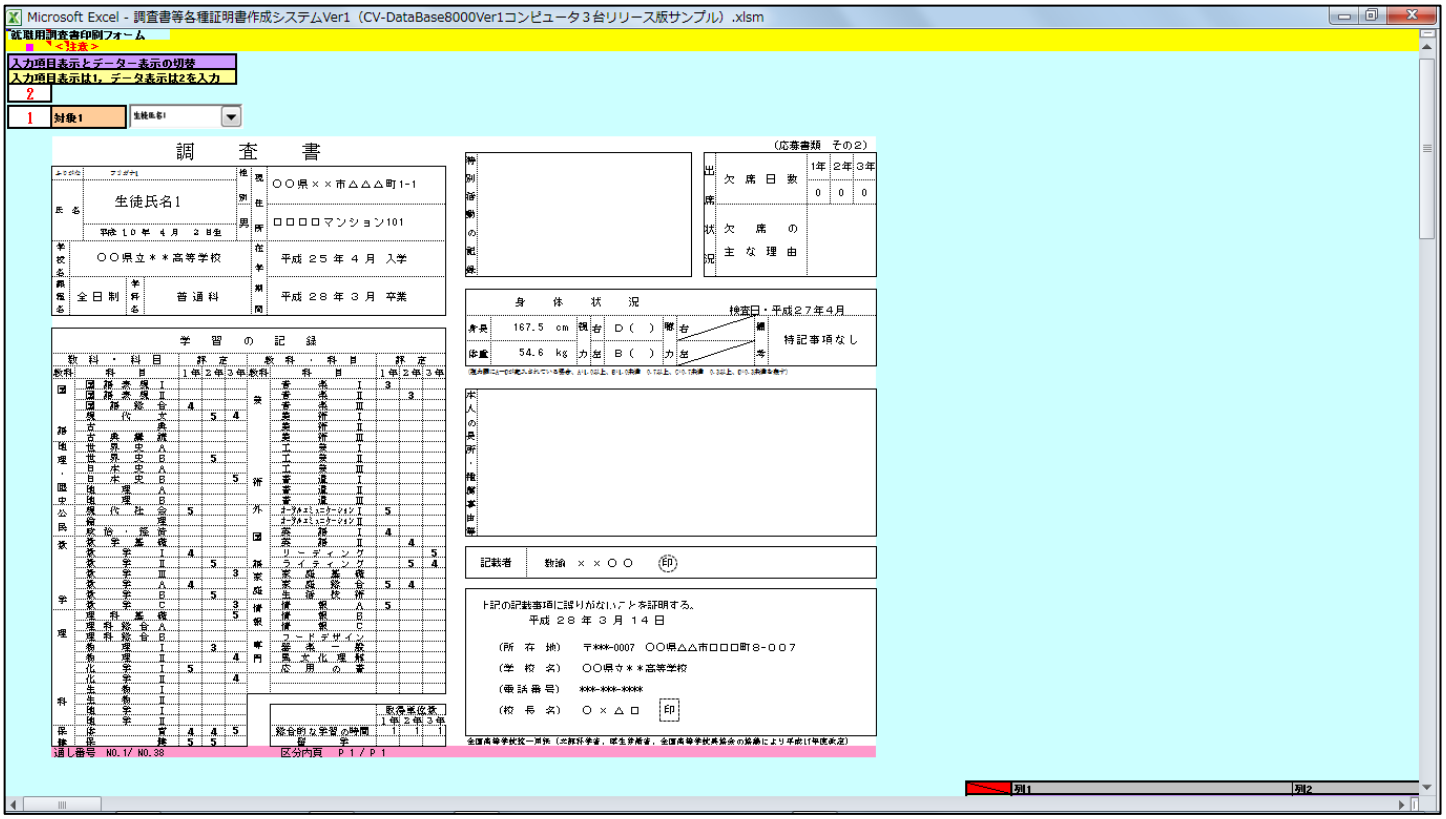


図 F6977

調　査　書

※	※	※	※

1. 氏名	フリガナ 生徒氏名1 平成 10 年 4 月 2 日生	性別 男	現住所	○○県××市△△△町1-1 □□□□マンション101
学校名	○○県立＊＊高等学校			平成 25 年 4 月 入学
全日制	普通科			平成 28 年 3 月 卒業

2. 各教科・科目の学習の記録

教科	科目	評定 第1学年	評定 第2学年	評定 第3学年	修得単位数の計
国語	国語表現Ⅰ				
	国語表現Ⅱ				
	国語総合	4			4
	現代文		5	4	6
	古典				
	古典講読				
地理・歴史	世界史A				
	世界史B		5		4
	日本史A				
	日本史B			5	4
	地理A				
	地理B				
公民	現代社会	5			2
	倫理				
	政治・経済				
数学	数学基礎				
	数学Ⅰ	4			2
	数学Ⅱ		5		3
	数学Ⅲ			3	3
	数学A	4			2
	数学B		5		3
	数学C			3	2
理科	理科基礎			5	2
	理科総合A				
	理科総合B				
	物理Ⅰ		3		3
	物理Ⅱ			4	3
	化学Ⅰ	5			3
	化学Ⅱ			4	2
	生物Ⅰ				
	生物Ⅱ				
	地学Ⅰ				
	地学Ⅱ				

教科	科目	評定 第1学年	評定 第2学年	評定 3学年	修得単位数の計
保健体育	体育	4	4	5	9
	保健	5	5		2
芸術	音楽Ⅰ	3			2
	音楽Ⅱ		3		2
	音楽Ⅲ				
	美術Ⅰ				
	美術Ⅱ				
	美術Ⅲ				
	工芸Ⅰ				
	工芸Ⅱ				
	工芸Ⅲ				
	書道Ⅰ				
	書道Ⅱ				
	書道Ⅲ				
外国語	オーラルコミュニケーションⅠ	5			2
	オーラルコミュニケーションⅡ				
	英語Ⅰ	4			3
	英語Ⅱ		4		3
	リーディング			5	3
	ライティング		5	4	4
家庭	家庭基礎				
	家庭総合	5	4		4
	生活技術				
情報	情報A	5			2
	情報B				
	情報C				
専門	フードデザイン				
	服飾一般				
	異文化理解				
	応用の書				
総合的な学習の時間					3
計					87

3. 各教科の評定平均値

教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語	家庭	情報	全体の評定平均値
平均値	4.3	5.0	5.0	4.0	4.2	4.6	3.0	4.5	4.5	5.0	
教科	専門										
平均値											4.3

4. 学習成績概評

学習成績概評	成績段階別人数										
A 段階	A	16 人	B	91 人	C	103 人	D	19 人	E	0 人	合計（ ## 人）229 人

※	※	※	※

5. 出欠の記録

区分＼学年	1	2	3
授業日数	193	190	182
出席停止・忌引き等の日数	3	1	0
留学中の授業日数	0	0	0
出席しなければならない日数	190	189	182
欠席日数	0	0	0
出席日数	190	189	182
備考	出席停止（インフルエンザ）等	忌引（祖母逝去）	

6. 特別活動の記録

第1学年	第2学年	第3学年
図書委員	体育委員	体育委員

7. 指導上参考となる諸事項

第1学年　性格は明るく友人も多い。数学、英語を得意としているが、潜在的学習能力は高く、今後の努力次第で他の教科も含めて伸びる可能性を持っている。四年制大学への進学を希望している。趣味はスポーツである。

第2学年　スポーツを愛好する明朗な生徒である。教科は数学が得意であり将来は大学への進学を希望している。音楽関係が趣味でスキー2級を取得している。

第3学年　大変明るい性格であるとともに、自己を客観的に捉え状況に応じて柔軟に対応することが出来る。また、ここぞというときには素晴らしい集中力を発揮する。高い公共心の持ち主でもあり、教室、廊下、トイレ、水洗い場等の清掃を清掃時間外に自ら進んで行う光景がしばしば見られた。更に、集団をまとめていくリーダーとしての資質も備えている。
　進路に対する意識が高まるなかで極めて意欲的な取り組みを見せ、各教科にオールラウンドな素晴らしい成績を修めた。将来は管理栄養士等の資格取得を目指しており、専門学校への進学を果たすため意欲的に取り組んだ。

8. 総合的な学習の時間の内容・評価

活動内容	進路、職業、就職、そして社会人になるための学習をした。
評価	自ら進んで授業に取り組み、調べ学習の意義をよく理解し、情報収集能力を高めた。

9. 備考

特記事項なし

この調査書の記載事項に誤りがないことを証明する。

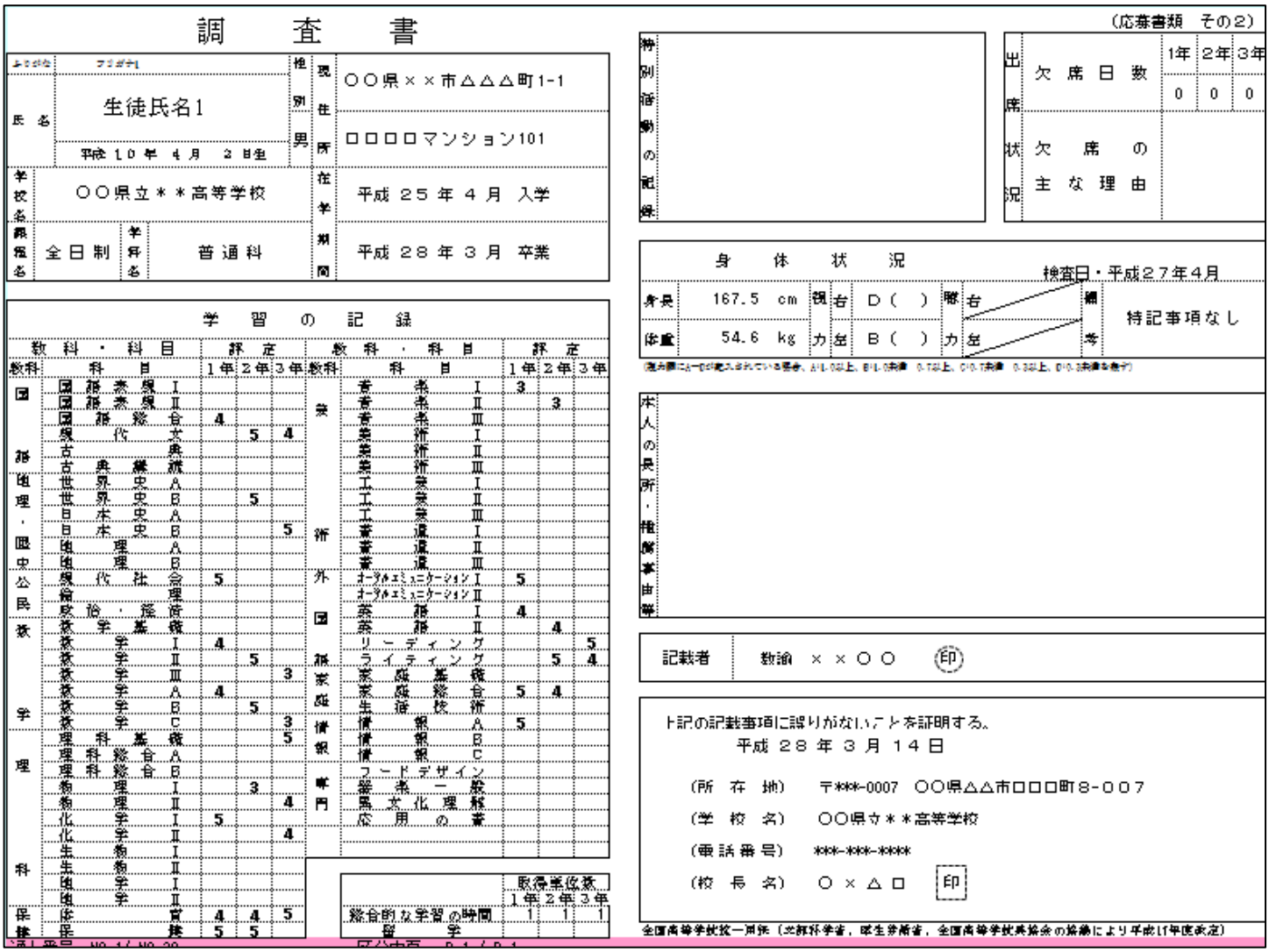
平成 28 年 3 月 14 日

学校名　○○県立＊＊高等学校

所在地　○○県△△市□□□町8-007

校長名　○×△□　印　　記載責任者　職・氏名　教諭　××○○ 印

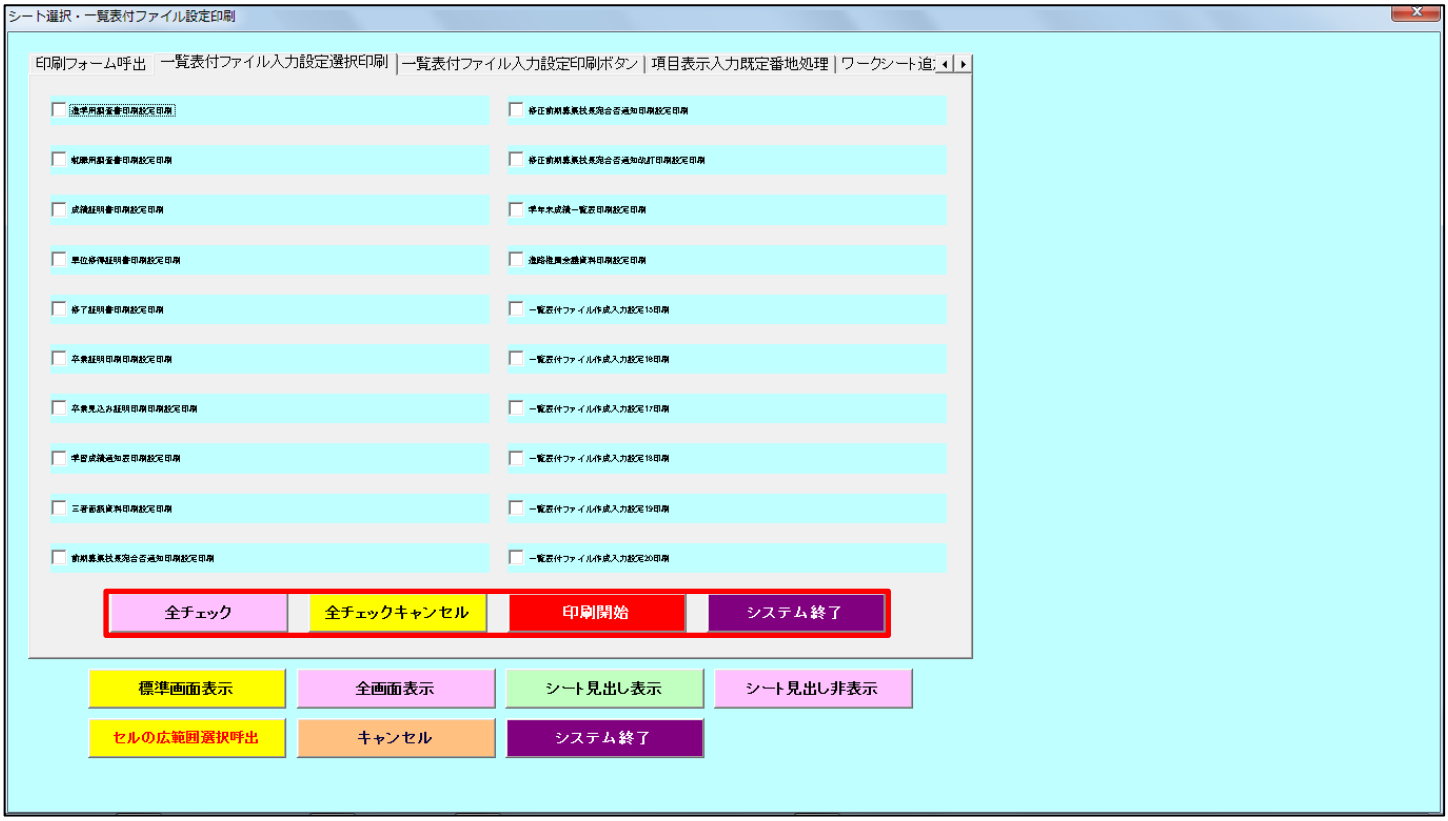
図 F6978

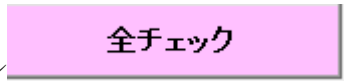


タブ一覧表付ファイル入力設定選択印刷上のコマンドボタン

次の図 F6979 はユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ「一覧表付ファイル入力設定選択印刷」の画面ですですが、この画面の　　で囲まれたコマンドボタンの機能についてこれから説明いたします。

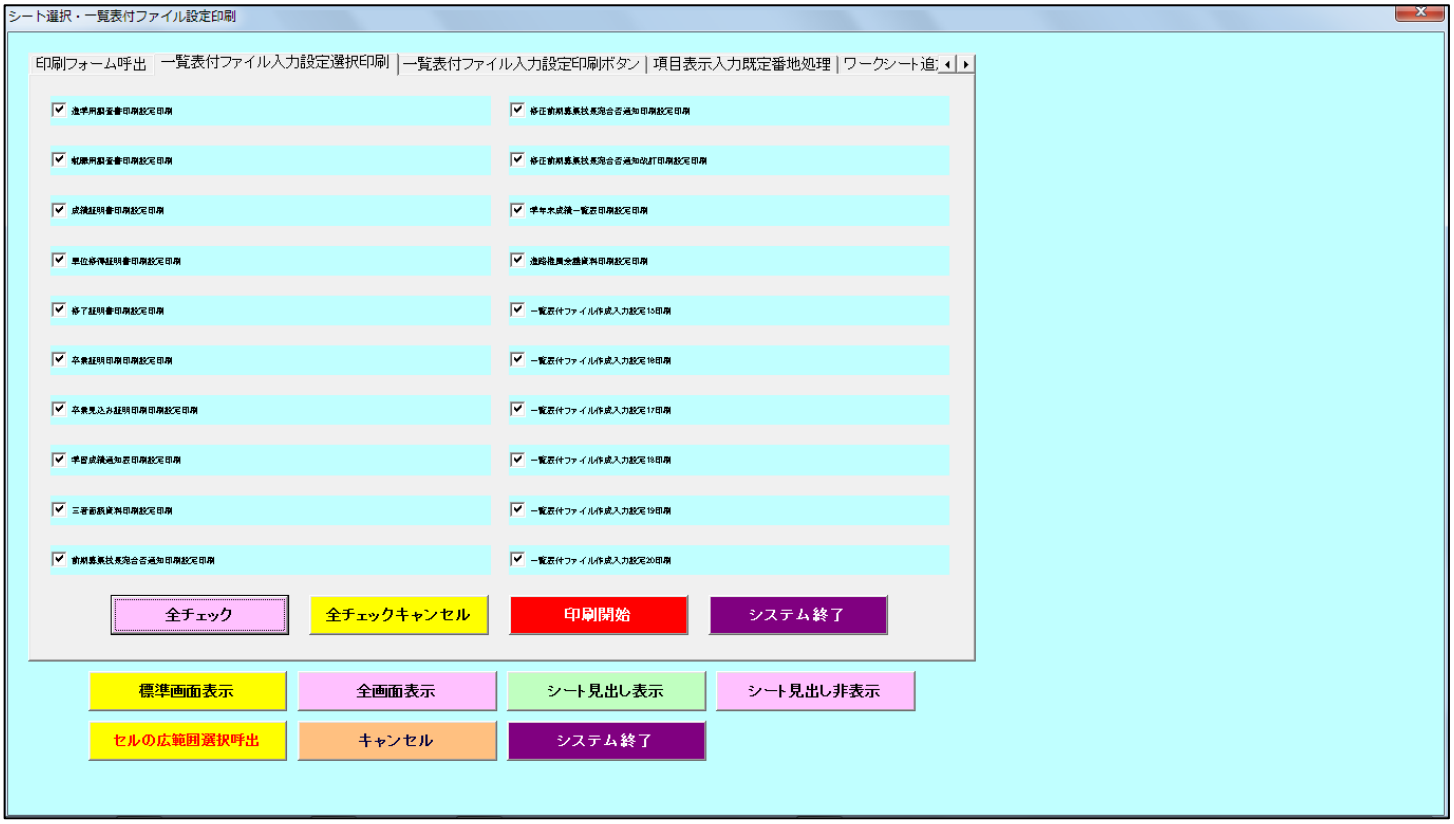
図 F6979



○コマンドボタン 

をクリックすると、このタブ内の全てのチェックボックスにチェックが入り、次の図 F6980 のようになります。

図 F6980



○コマンドボタン 全チェックキャンセル をクリックすると、このタブ内の全てのチェックボックスのチェックが外れます。例えば、上の図 F6980 の状況から 全チェックキャンセル をクリックすると、次の図 F6981 のようになります。

図 F6981

○コマンドボタン 印刷開始 をクリックすると、タブ「一覧表付ファイル入力設定選択印刷」でチェックボックスにチェックを入れた全ての印刷処理が開始されます。

○コマンドボタン システム終了 をクリックすると、システムを終了しファイルを保存するか保存しないかを選択してファイル自身を閉じることができます。

[16] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ一覧表付ファイル入力設定印刷ボタン上の機能

コマンドボタンをクリックすることによって、クリックしたコマンドボタンに対応した「一覧表付ファイル作成入力設定」の内容を読み取り、その内容に従って「一覧付ファイル印刷」を実行します。

コマンドボタン一覧表付ファイル入力設定１印刷ボタン～一覧表付ファイル入力設定２０印刷ボタンの機能

次の図 F6982 はユーザーフォーム「一覧表付ファイル印刷」のタブ「一覧表付ファイル印刷ボタン」の画面です。この画面のコマンドボタン

をクリックすると、その下の「一覧表付ファイル作成入力設定」シートである「進学用調査書印刷設定」の画面図 F6983 の内容を読み取り、その内容に従って印刷フォームシートである図 F6984 の「進学用調査書印刷フォーム」の印刷を実行していきます。この処理による１枚目の印刷は図 F6985 のようになります

図 F6982

図 F6983

図 F6984

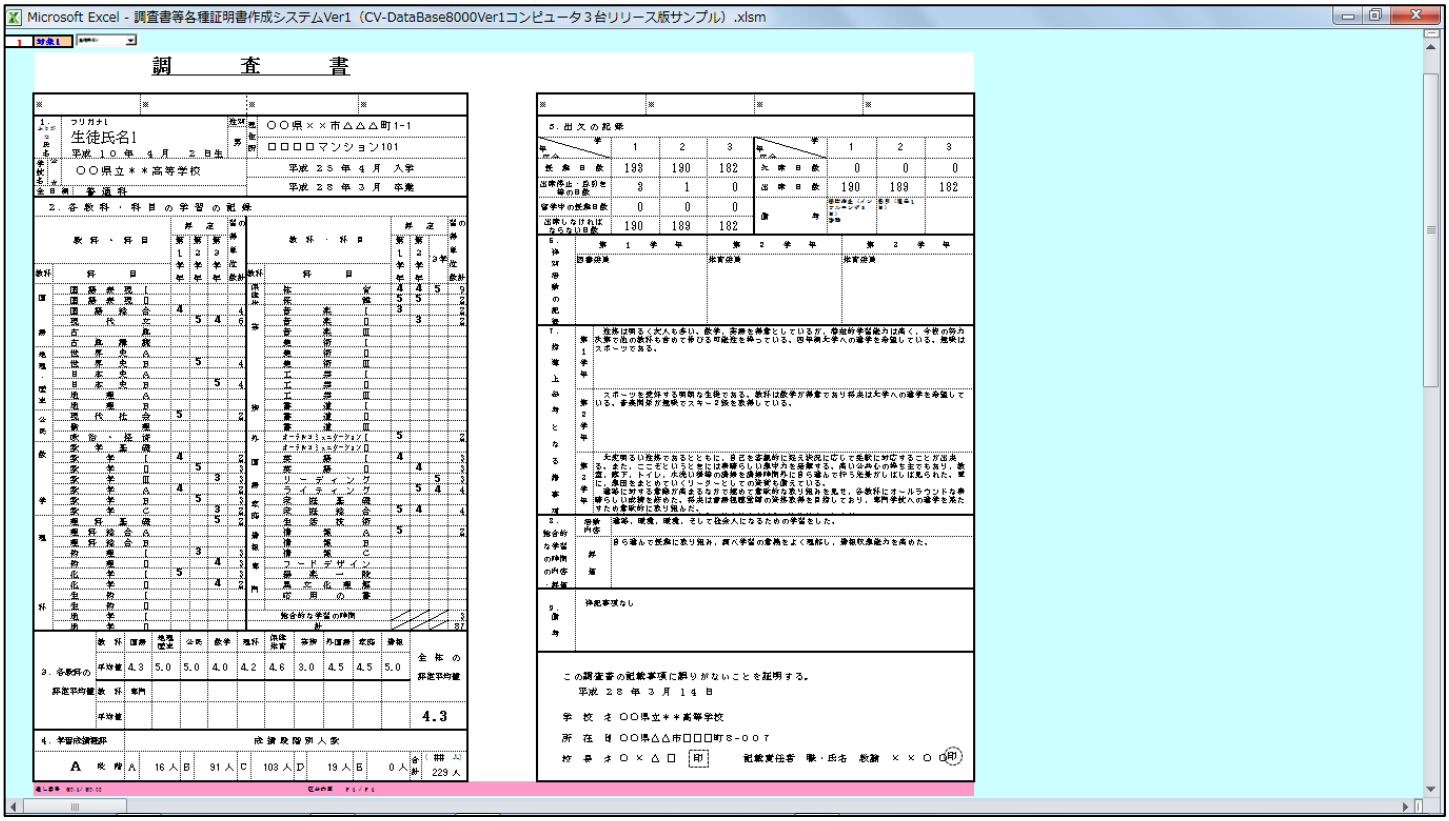

Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm
調　査　書
1．本人
フリガナ
生徒氏名1
平成１０年４月２日生
男
〇〇県××市△△△町1-1
□□□□マンション101
〇〇県立＊＊高等学校
平成２５年４月 入学
平成２８年３月 卒業
普通科
2．各教科・科目の学習の記録
3．各教科の評定平均値
全体の評定平均値
4.3
4．学習成績概況
A 段階 A 16人 B 91人 C 103人 D 19人 E 0人 合計 229人
5．出欠の記録
出席日数 183 190 182
欠席日数 0 0 0
出席停止・忌引き等の日数 3 1 0
出席しなければならない日数 190 189 182
6．特別活動の記録
第１学年 図書部員 非官部員 非官部員
7．指導上参考となる諸事項
第１学年 性格は明るく大人も多い、数学、英語を得意としているが、基礎的学習能力は高く、今後の努力次第で他の教科も含めて伸びる可能性を持っている。四年制大学への進学を希望している。趣味はスポーツである。
第２学年 スポーツを愛好する明朗な生徒である。教科は数学が得意であり将来は大学への進学を希望している。多委員部が趣味でスキー２級を取得している。
第３学年 大変明るい性格であるとともに、自己を客観的に捉え状況に応じて柔軟に対応することが出来る。また、ここぞというときには粘り強い集中力を発揮する。高い企画力の持ち主でもあり、書記、放下、トイレ、水飲い掃除の清掃を清掃時間に自ら進んで行う姿勢がしばしば見られた。更に、集団をまとめていくリーダーとしての資質も備えている。
進路に対する意識が高まるなかで常に前向きな取り組みを見せ、各教科にオールラウンドな学習らしい姿勢を貫いた。将来は音楽技能室員の栄養士を目指しており、専門学校への進学を希望したため音楽科に取り組んだ。
8．総合的な学習の時間の内容
学習内容 進路、福祉、環境、そして社会人になるための学習をした。
評価 ８５歳んで医療に取り組み、調べ学習の意義をよく理解し、積極的参画力を高めた。
9．備考 特記事項なし
この調査書の記載事項に誤りがないことを証明する。
平成２８年３月１４日
学校名 〇〇県立＊＊高等学校
所在地 〇〇県△△市□□□町８－００７
校長名 〇×△□ 印 記載責任者 職・氏名 教諭 ××〇 印

図 F6985

調　　査　　書

※	※	※	※

1. ふりがな 氏名	フリガナ 生徒氏名1 平成 10 年 4 月 2 日生	性別 男	現住所 ○○県××市△△△町1-1 □□□□マンション101
学校名	○○県立＊＊高等学校		平成 25 年 4 月 入学
全日制	普通科		平成 28 年 3 月 卒業

2. 各教科・科目の学習の記録

教科	科目	第1学年	第2学年	第3学年	修得単位数の計
国語	国語表現Ⅰ				
	国語表現Ⅱ				
	国語総合	4			4
	現代文		5	4	6
	古典				
	古典講読				
地理・歴史	世界史A				
	世界史B		5		4
	日本史A				
	日本史B			5	4
	地理A				
	地理B				
公民	現代社会	5			2
	倫理				
	政治・経済				
数学	数学基礎				
	数学Ⅰ	4			2
	数学Ⅱ		5		3
	数学Ⅲ			3	3
	数学A	4			2
	数学B		5		3
	数学C			3	2
理科	理科基礎			5	2
	理科総合A				
	理科総合B				
	物理Ⅰ		3		3
	物理Ⅱ			4	3
	化学Ⅰ	5			3
	化学Ⅱ			4	2
	生物Ⅰ				
	生物Ⅱ				
	地学Ⅰ				
	地学Ⅱ				

教科	科目	第1学年	第2学年	3学年	修得単位数の計
保健体育	体育	4	4	5	9
	保健	5	5		2
芸術	音楽Ⅰ	3			2
	音楽Ⅱ		3		2
	音楽Ⅲ				
	美術Ⅰ				
	美術Ⅱ				
	美術Ⅲ				
	工芸Ⅰ				
	工芸Ⅱ				
	工芸Ⅲ				
	書道Ⅰ				
	書道Ⅱ				
	書道Ⅲ				
外国語	オーラルコミュニケーションⅠ	5			2
	オーラルコミュニケーションⅡ				
	英語Ⅰ	4			3
	英語Ⅱ		4		3
	リーディング			5	3
	ライティング		5	4	4
家庭	家庭基礎				
	家庭総合	5	4		4
	生活技術				
情報	情報A	5			2
	情報B				
	情報C				
専門	フードデザイン				
	服飾一般				
	異文化理解				
	応用の書				
総合的な学習の時間					3
計					87

3. 各教科の評定平均値

教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語	家庭	情報	全体の評定平均値
平均値	4.3	5.0	5.0	4.0	4.2	4.6	3.0	4.5	4.5	5.0	
教科	専門										
平均値											4.3

4. 学習成績概評

学習成績概評	成績段階別人数					
A 段階	A 16 人	B 91 人	C 103 人	D 19 人	E 0 人	合計 （ ）229 人

5. 出欠の記録

区分＼学年	1	2	3
授業日数	193	190	182
出席停止・忌引き等の日数	3	1	0
留学中の授業日数	0	0	0
出席しなければならない日数	190	189	182
欠席日数	0	0	0
出席日数	190	189	182
備考	[illegible]	[illegible]	

6. 特別活動の記録

第1学年	第2学年	第3学年
図書委員	体育委員	体育委員

7. 指導上参考となる諸事項

第1学年：性格は明るく友人も多い。数学，英語を得意としているが，潜在的学習能力は高く，今後の努力次第で他の教科も含めて伸びる可能性を持っている。四年制大学への進学を希望している。趣味はスポーツである。

第2学年：スポーツを愛好する明朗な生徒である。教科は数学が得意であり将来は大学への進学を希望している。音楽関係が趣味でスキー2級を取得している。

第3学年：大変明るい性格であるとともに，自己を客観的に捉え状況に応じて柔軟に対応することが出来る。また，ここぞというときには素晴らしい集中力を発揮する。高い公共心の持ち主でもあり，教室，廊下，トイレ，水洗い場等の清掃を清掃時間外に自ら進んで行う光景がしばしば見られた。更に，集団をまとめていくリーダーとしての資質も備えている。
進路に対する意識が高まるなかで極めて意欲的な取り組みを見せ，各教科にオールラウンドな素晴らしい成績を収めた。将来は言語聴覚士の資格取得を目指しており，専門学校への進学を果たすため意欲的に取り組んだ。

8. 総合的な学習の時間の内容・評価

活動内容：進路，環境，職業，そして社会人になるための学習をした。

評価：自ら進んで課題に取り組み，調べ学習の意義をよく理解し，情報収集能力を高めた。

9. 備考

特記事項なし

この調査書の記載事項に誤りがないことを証明する。
平成 28 年 3 月 14 日

学校名 ○○県立＊＊高等学校
所在地 ○○県△△市□□□町8-007
校長名 ○×△□ 印　　記載責任者 職・氏名 教諭 ××○○ 印

[17] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ項目表示入力既定番地処理上の機能

ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明します。

次の図 F6982 はユーザーフォーム「一覧表付ファイル印刷」のタブ「項目表示入力既定番地処理」の画面です。このタブには、シート「項目表示入力既定番地」を呼び出すコマンドボタンを配置してあるとともに、シート「項目表示入力 A」の表の各セルにデフォルトのセルの内容（既定の番地）を複写処理するコマンドボタン「項目表示入力 A 既定番地コピー処理」、シート「項目表示入力 B」の表の各セルにデフォルトのセルの内容（既定の番地）を複写処理するコマンドボタン「項目表示入力 B 既定番地コピー処理」およびこの２つの複写処理「項目表示入力 A 既定番地コピー処理」と「項目表示入力 B 既定番地コピー処理」を一気に実行するコマンドボタン「項目表示入力全既定番地コピー処理」が配置されております。

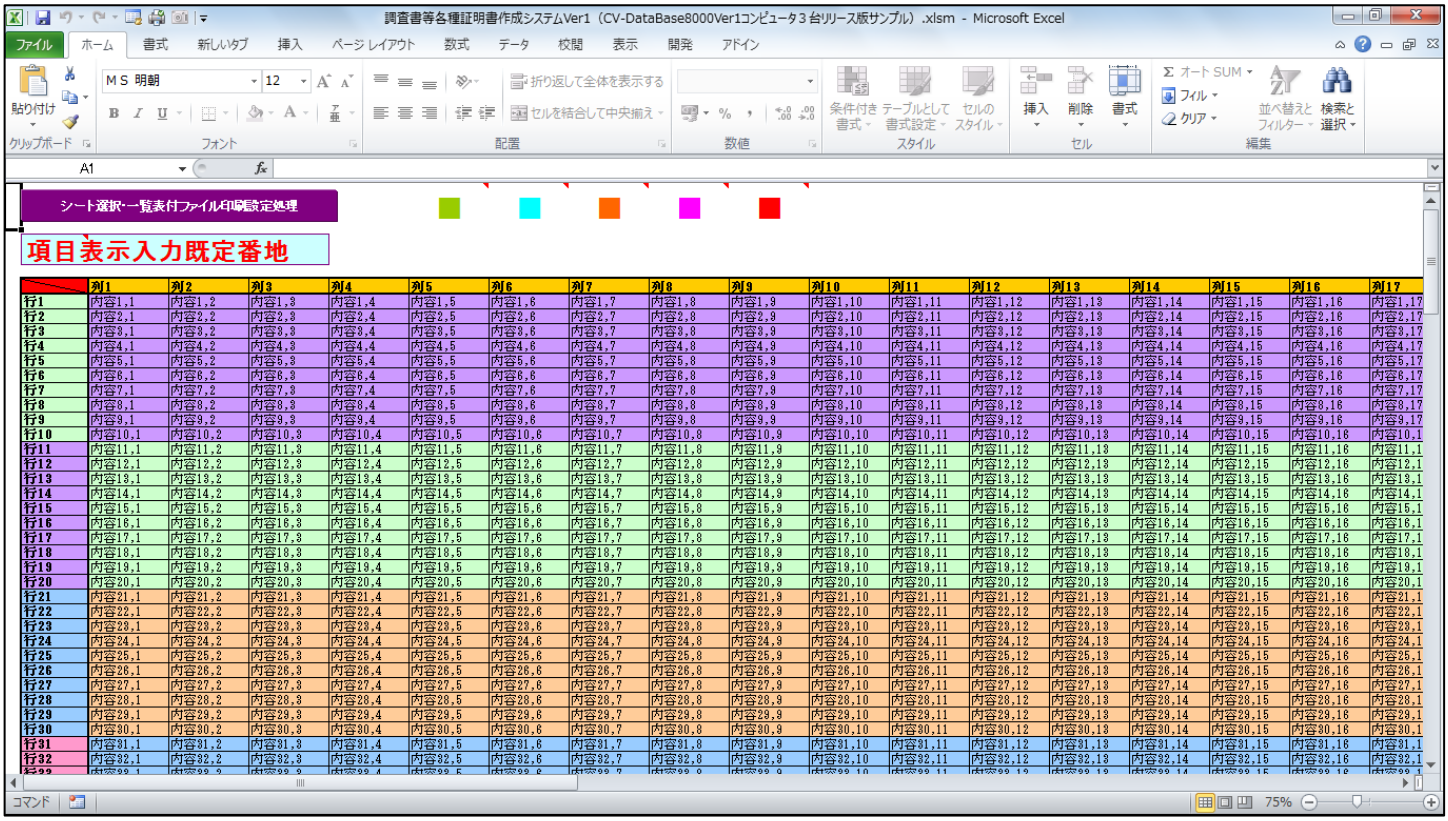
図 F6986

（１）コマンドボタン項目表示入力既定番地選択の機能

上の図 F6986 のコマンドボタン

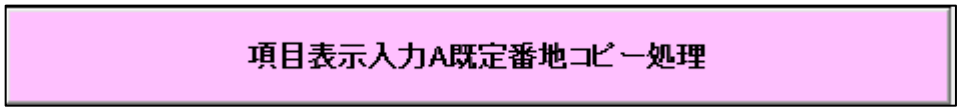
をクリックするとシート「項目表示入力既定番地」が選択されて次の図 F6987 のようになります。因みに、このシートは、それぞれ「項目表示入力 A 既定番地コピー処理」、項目表示入力 B 既定番地コピー処理」、項目表示入力全既定番地コピー処理」を実行する際の元になるシートです。

図 F6987



（２）コマンドボタン項目表示入力Ａ既定番地コピー処理の機能

次の図 F6988 はユーザーフォーム「一覧表付ファイル印刷」のタブ「項目表示入力既定番地処理」の画面です。図 F6988 のコマンドボタン



をクリックすると、シート「項目表示入力Ａ」の表の各セルにデフォルトのセルの内容（既定の番地）を複写処理機能があります。このコマンドボタンをクリックすると、途中図 F6989 の画面が表示され、図 F6990 の画面が表示されたら複写処理は完了となります。

仮にこの複写処理を実行する前のシート「項目表示入力Ａ」の状況が、その次の図 F6991 のようになっていた場合、複写処理を実行後は、さらにその次の図 F6992 のようになります。

図 F6988

図 F6989

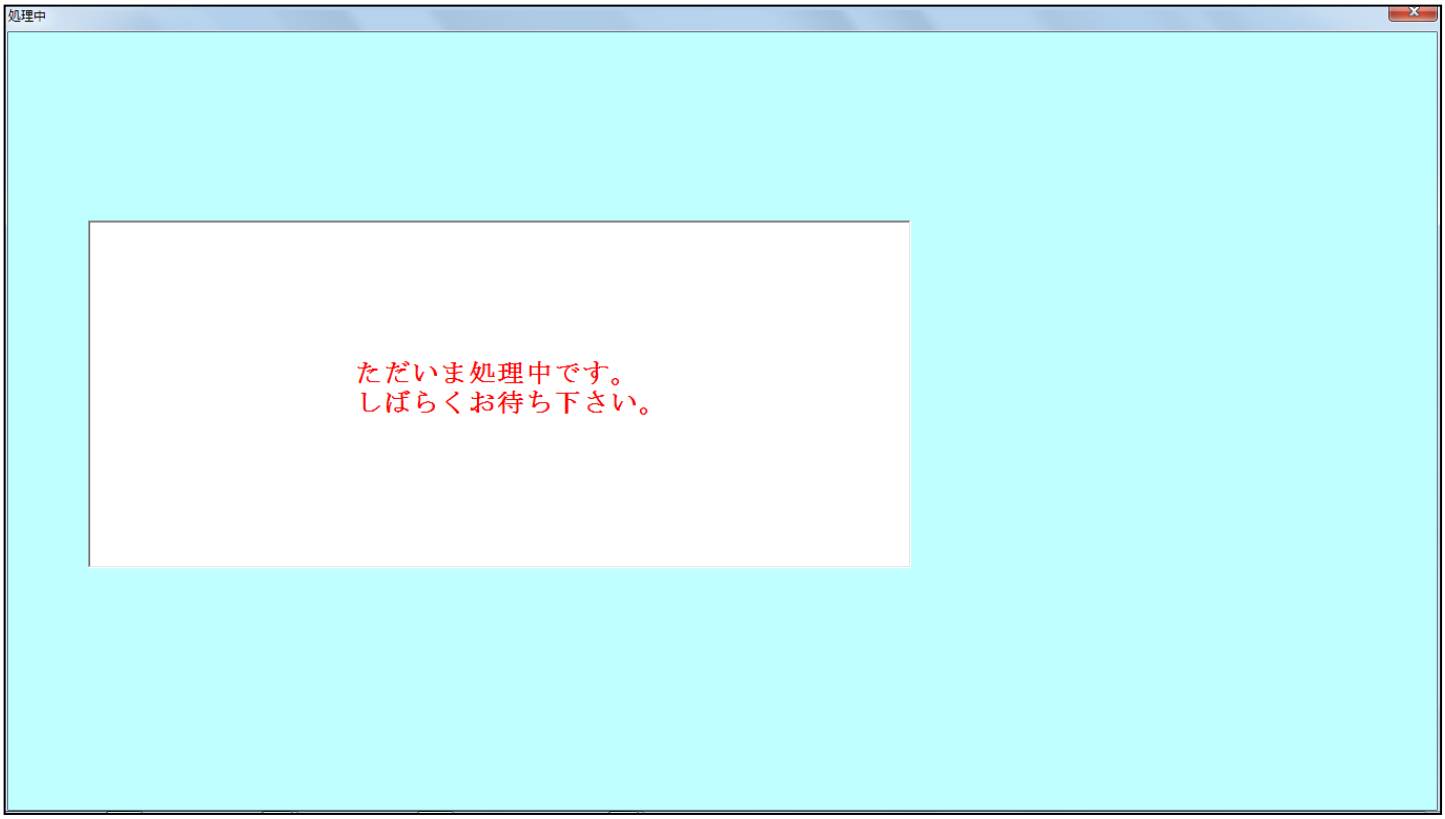
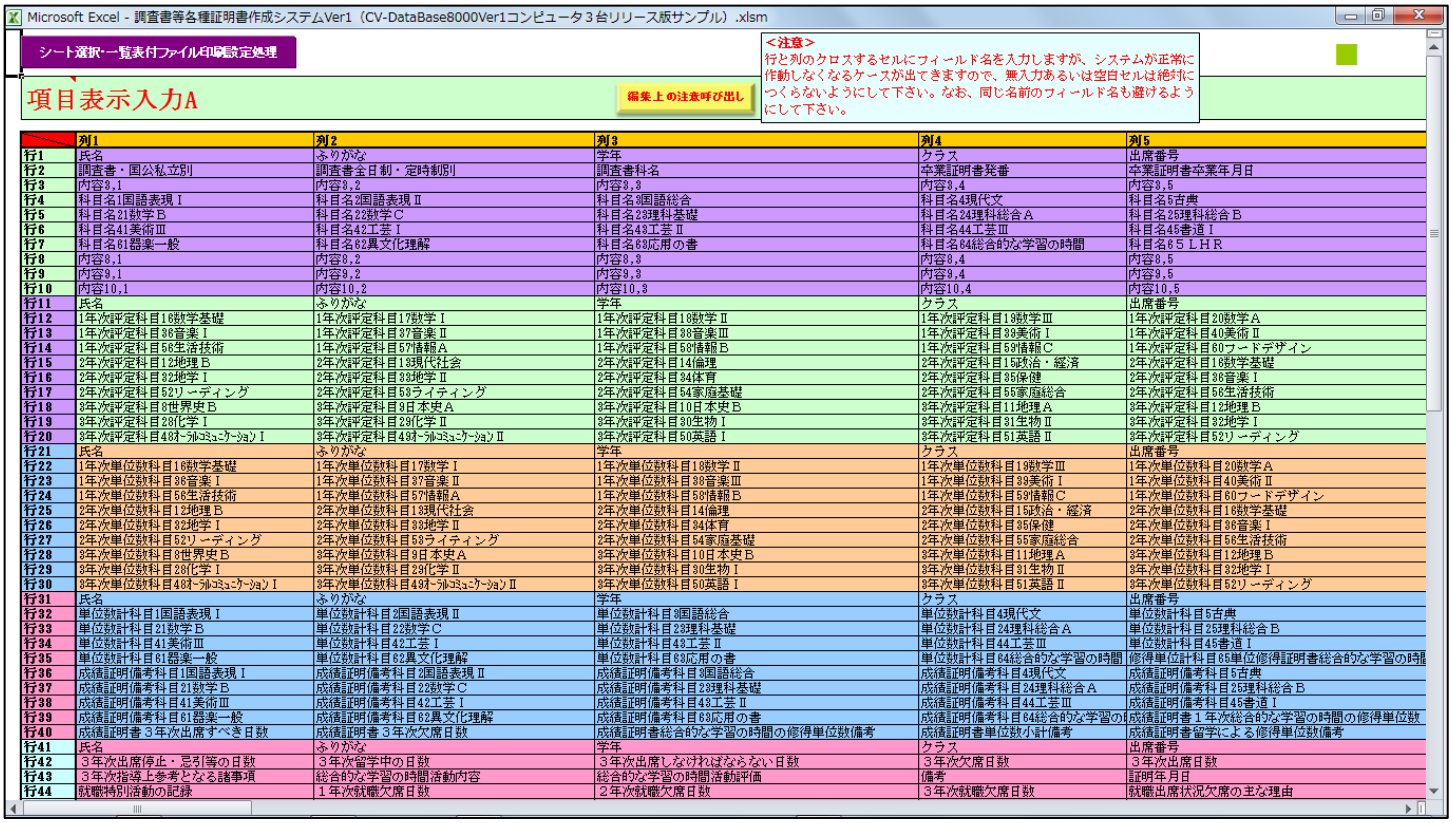


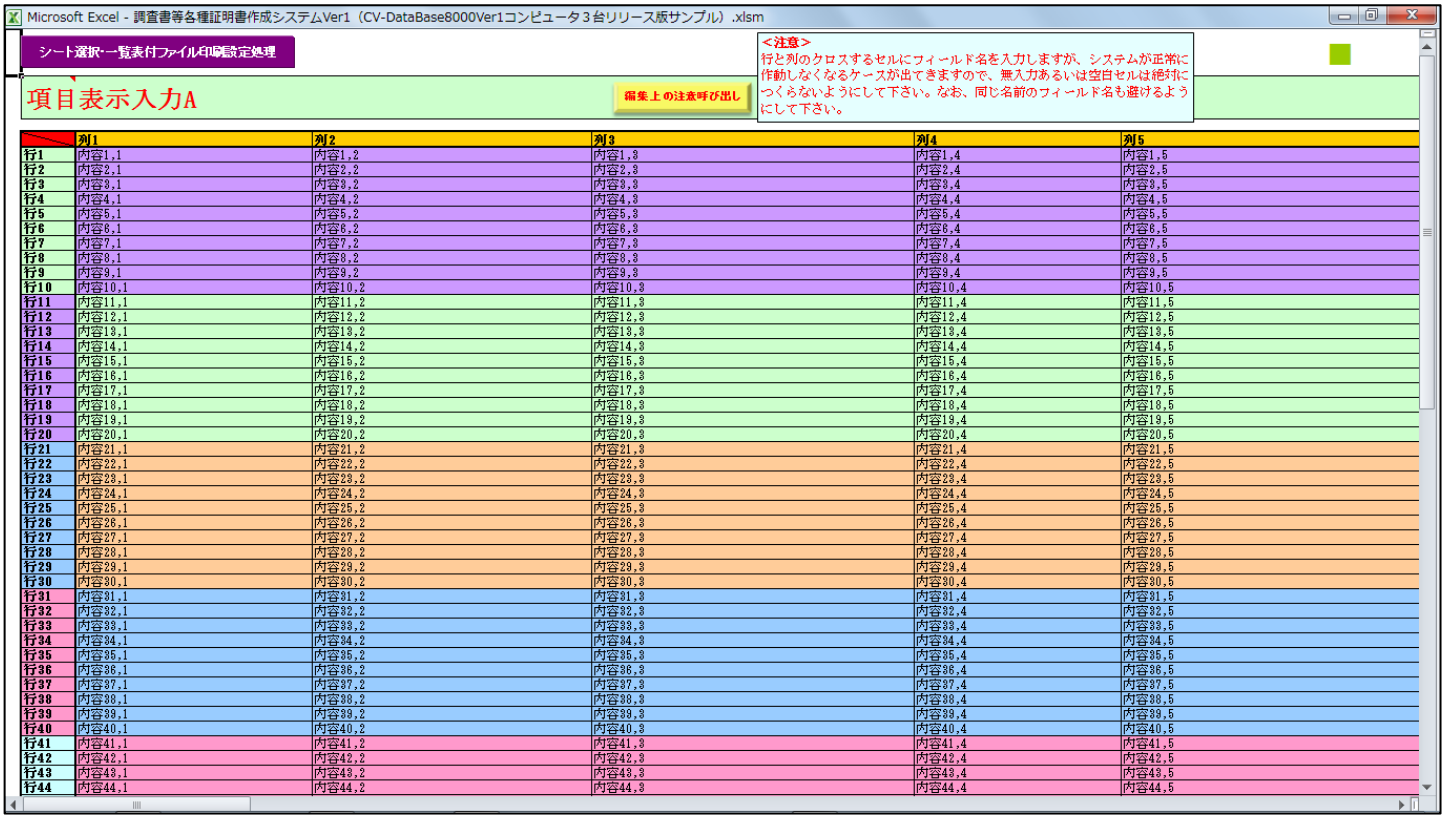
図 F6990

図 F6991



	列1	列2	列3	列4	列5
行1	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号
行2	調査書・国公私立別	調査書全日制・定時制別	調査書科名	卒業証明書発番	卒業証明書卒業年月日
行3	内容8,1	内容8,2	内容8,3	内容8,4	内容8,5
行4	科目名1国語表現Ⅰ	科目名2国語表現Ⅱ	科目名3国語総合	科目名4現代文	科目名5古典
行5	科目名21数学Ｂ	科目名22数学Ｃ	科目名23理科基礎	科目名24理科総合Ａ	科目名25理科総合Ｂ
行6	科目名41美術Ⅲ	科目名42工芸Ⅰ	科目名43工芸Ⅱ	科目名44工芸Ⅲ	科目名45書道Ⅰ
行7	科目名61器楽一般	科目名62異文化理解	科目名63応用の書	科目名64総合的な学習の時間	科目名65ＬＨＲ
行8	内容8,1	内容8,2	内容8,3	内容8,4	内容8,5
行9	内容9,1	内容9,2	内容9,3	内容9,4	内容9,5
行10	内容10,1	内容10,2	内容10,3	内容10,4	内容10,5
行11	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号
行12	1年次評定科目16数学基礎	1年次評定科目17数学Ⅰ	1年次評定科目18数学Ⅱ	1年次評定科目19数学Ⅲ	1年次評定科目20数学Ａ
行13	1年次評定科目36音楽Ⅰ	1年次評定科目37音楽Ⅱ	1年次評定科目38音楽Ⅲ	1年次評定科目39美術Ⅰ	1年次評定科目40美術Ⅱ
行14	1年次評定科目56生活技術	1年次評定科目57情報Ａ	1年次評定科目58情報Ｂ	1年次評定科目59情報Ｃ	1年次評定科目60フードデザイン
行15	2年次評定科目12地理Ｂ	2年次評定科目13現代社会	2年次評定科目14倫理	2年次評定科目15政治・経済	2年次評定科目16数学基礎
行16	2年次評定科目32地学Ⅰ	2年次評定科目33地学Ⅱ	2年次評定科目34体育	2年次評定科目35保健	2年次評定科目36音楽Ⅰ
行17	2年次評定科目52リーディング	2年次評定科目53ライティング	2年次評定科目54家庭基礎	2年次評定科目55家庭総合	2年次評定科目56生活技術
行18	3年次評定科目8世界史Ｂ	3年次評定科目9日本史Ａ	3年次評定科目10日本史Ｂ	3年次評定科目11地理Ａ	3年次評定科目12地理Ｂ
行19	3年次評定科目28化学Ⅰ	3年次評定科目29化学Ⅱ	3年次評定科目30生物Ⅰ	3年次評定科目31生物Ⅱ	3年次評定科目32地学Ⅰ
行20	3年次評定科目48ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ	3年次評定科目49ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	3年次評定科目50英語Ⅰ	3年次評定科目51英語Ⅱ	3年次評定科目52リーディング
行21	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号
行22	1年次単位数科目16数学基礎	1年次単位数科目17数学Ⅰ	1年次単位数科目18数学Ⅱ	1年次単位数科目19数学Ⅲ	1年次単位数科目20数学Ａ
行23	1年次単位数科目36音楽Ⅰ	1年次単位数科目37音楽Ⅱ	1年次単位数科目38音楽Ⅲ	1年次単位数科目39美術Ⅰ	1年次単位数科目40美術Ⅱ
行24	1年次単位数科目56生活技術	1年次単位数科目57情報Ａ	1年次単位数科目58情報Ｂ	1年次単位数科目59情報Ｃ	1年次単位数科目60フードデザイン
行25	2年次単位数科目12地理Ｂ	2年次単位数科目13現代社会	2年次単位数科目14倫理	2年次単位数科目15政治・経済	2年次単位数科目16数学基礎
行26	2年次単位数科目32地学Ⅰ	2年次単位数科目33地学Ⅱ	2年次単位数科目34体育	2年次単位数科目35保健	2年次単位数科目36音楽Ⅰ
行27	2年次単位数科目52リーディング	2年次単位数科目53ライティング	2年次単位数科目54家庭基礎	2年次単位数科目55家庭総合	2年次単位数科目56生活技術
行28	3年次単位数科目8世界史Ｂ	3年次単位数科目9日本史Ａ	3年次単位数科目10日本史Ｂ	3年次単位数科目11地理Ａ	3年次単位数科目12地理Ｂ
行29	3年次単位数科目28化学Ⅰ	3年次単位数科目29化学Ⅱ	3年次単位数科目30生物Ⅰ	3年次単位数科目31生物Ⅱ	3年次単位数科目32地学Ⅰ
行30	3年次単位数科目48ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ	3年次単位数科目49ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	3年次単位数科目50英語Ⅰ	3年次単位数科目51英語Ⅱ	3年次単位数科目52リーディング
行31	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号
行32	単位数計科目1国語表現Ⅰ	単位数計科目2国語表現Ⅱ	単位数計科目3国語総合	単位数計科目4現代文	単位数計科目5古典
行33	単位数計科目21数学Ｂ	単位数計科目22数学Ｃ	単位数計科目23理科基礎	単位数計科目24理科総合Ａ	単位数計科目25理科総合Ｂ
行34	単位数計科目41美術Ⅲ	単位数計科目42工芸Ⅰ	単位数計科目43工芸Ⅱ	単位数計科目44工芸Ⅲ	単位数計科目45書道Ⅰ
行35	単位数計科目61器楽一般	単位数計科目62異文化理解	単位数計科目63応用の書	単位数計科目64総合的な学習の時間	修得単位計科目65単位修得証明書総合的な学習の時間
行36	成績証明備考科目1国語表現Ⅰ	成績証明備考科目2国語表現Ⅱ	成績証明備考科目3国語総合	成績証明備考科目4現代文	成績証明備考科目5古典
行37	成績証明備考科目21数学Ｂ	成績証明備考科目22数学Ｃ	成績証明備考科目23理科基礎	成績証明備考科目24理科総合Ａ	成績証明備考科目25理科総合Ｂ
行38	成績証明備考科目41美術Ⅲ	成績証明備考科目42工芸Ⅰ	成績証明備考科目43工芸Ⅱ	成績証明備考科目44工芸Ⅲ	成績証明備考科目45書道Ⅰ
行39	成績証明備考科目61器楽一般	成績証明備考科目62異文化理解	成績証明備考科目63応用の書	成績証明備考科目64総合的な学習の時	成績証明書１年次総合的な学習の時間の修得単位数
行40	成績証明書３年次出席すべき日数	成績証明書３年次欠席日数	成績証明書総合的な学習の時間の修得単位数備考	成績証明書単位数小計備考	成績証明書留学による修得単位数備考
行41	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号
行42	３年次出席停止・忌引等の日数	３年次留学中の日数	３年次出席しなければならない日数	３年次欠席日数	３年次出席日数
行43	３年次指導上参考となる諸事項	総合的な学習の時間活動内容	総合的な学習の時間活動評価	備考	証明年月日
行44	就職特別活動の記録	１年次就職欠席日数	２年次就職欠席日数	３年次就職欠席日数	就職出席状況欠席の主な理由

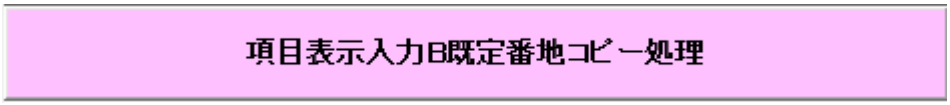
図 F6992



	列1	列2	列3	列4	列5
行1	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5
行2	内容2,1	内容2,2	内容2,3	内容2,4	内容2,5
行3	内容3,1	内容3,2	内容3,3	内容3,4	内容3,5
行4	内容4,1	内容4,2	内容4,3	内容4,4	内容4,5
行5	内容5,1	内容5,2	内容5,3	内容5,4	内容5,5
行6	内容6,1	内容6,2	内容6,3	内容6,4	内容6,5
行7	内容7,1	内容7,2	内容7,3	内容7,4	内容7,5
行8	内容8,1	内容8,2	内容8,3	内容8,4	内容8,5
行9	内容9,1	内容9,2	内容9,3	内容9,4	内容9,5
行10	内容10,1	内容10,2	内容10,3	内容10,4	内容10,5
行11	内容11,1	内容11,2	内容11,3	内容11,4	内容11,5
行12	内容12,1	内容12,2	内容12,3	内容12,4	内容12,5
行13	内容13,1	内容13,2	内容13,3	内容13,4	内容13,5
行14	内容14,1	内容14,2	内容14,3	内容14,4	内容14,5
行15	内容15,1	内容15,2	内容15,3	内容15,4	内容15,5
行16	内容16,1	内容16,2	内容16,3	内容16,4	内容16,5
行17	内容17,1	内容17,2	内容17,3	内容17,4	内容17,5
行18	内容18,1	内容18,2	内容18,3	内容18,4	内容18,5
行19	内容19,1	内容19,2	内容19,3	内容19,4	内容19,5
行20	内容20,1	内容20,2	内容20,3	内容20,4	内容20,5
行21	内容21,1	内容21,2	内容21,3	内容21,4	内容21,5
行22	内容22,1	内容22,2	内容22,3	内容22,4	内容22,5
行23	内容23,1	内容23,2	内容23,3	内容23,4	内容23,5
行24	内容24,1	内容24,2	内容24,3	内容24,4	内容24,5
行25	内容25,1	内容25,2	内容25,3	内容25,4	内容25,5
行26	内容26,1	内容26,2	内容26,3	内容26,4	内容26,5
行27	内容27,1	内容27,2	内容27,3	内容27,4	内容27,5
行28	内容28,1	内容28,2	内容28,3	内容28,4	内容28,5
行29	内容29,1	内容29,2	内容29,3	内容29,4	内容29,5
行30	内容30,1	内容30,2	内容30,3	内容30,4	内容30,5
行31	内容31,1	内容31,2	内容31,3	内容31,4	内容31,5
行32	内容32,1	内容32,2	内容32,3	内容32,4	内容32,5
行33	内容33,1	内容33,2	内容33,3	内容33,4	内容33,5
行34	内容34,1	内容34,2	内容34,3	内容34,4	内容34,5
行35	内容35,1	内容35,2	内容35,3	内容35,4	内容35,5
行36	内容36,1	内容36,2	内容36,3	内容36,4	内容36,5
行37	内容37,1	内容37,2	内容37,3	内容37,4	内容37,5
行38	内容38,1	内容38,2	内容38,3	内容38,4	内容38,5
行39	内容39,1	内容39,2	内容39,3	内容39,4	内容39,5
行40	内容40,1	内容40,2	内容40,3	内容40,4	内容40,5
行41	内容41,1	内容41,2	内容41,3	内容41,4	内容41,5
行42	内容42,1	内容42,2	内容42,3	内容42,4	内容42,5
行43	内容43,1	内容43,2	内容43,3	内容43,4	内容43,5
行44	内容44,1	内容44,2	内容44,3	内容44,4	内容44,5

（３）コマンドボタン項目表示入力 B 既定番地コピー処理の機能

次の図 F6993 はユーザーフォーム「一覧表付ファイル印刷」のタブ「項目表示入力既定番地処理」の画面です。図 F6993 のコマンドボタン



をクリックすると、シート「項目表示入力 B」の表の各セルにデフォルトのセルの内容（既定の番地）を複写処理機能があります。このコマンドボタンをクリックすると、途中図 F6994 の画面が表示され、図 F6995 の画面が表示されたら複写処理は完了となります。

仮にこの複写処理を実行する前のシート「項目表示入力 B」の状況が、その次の図 F6996 のようになっていた場合、複写処理を実行後は、さらにその次の図 F6997 のようになります。

図 F6993

図 F6994

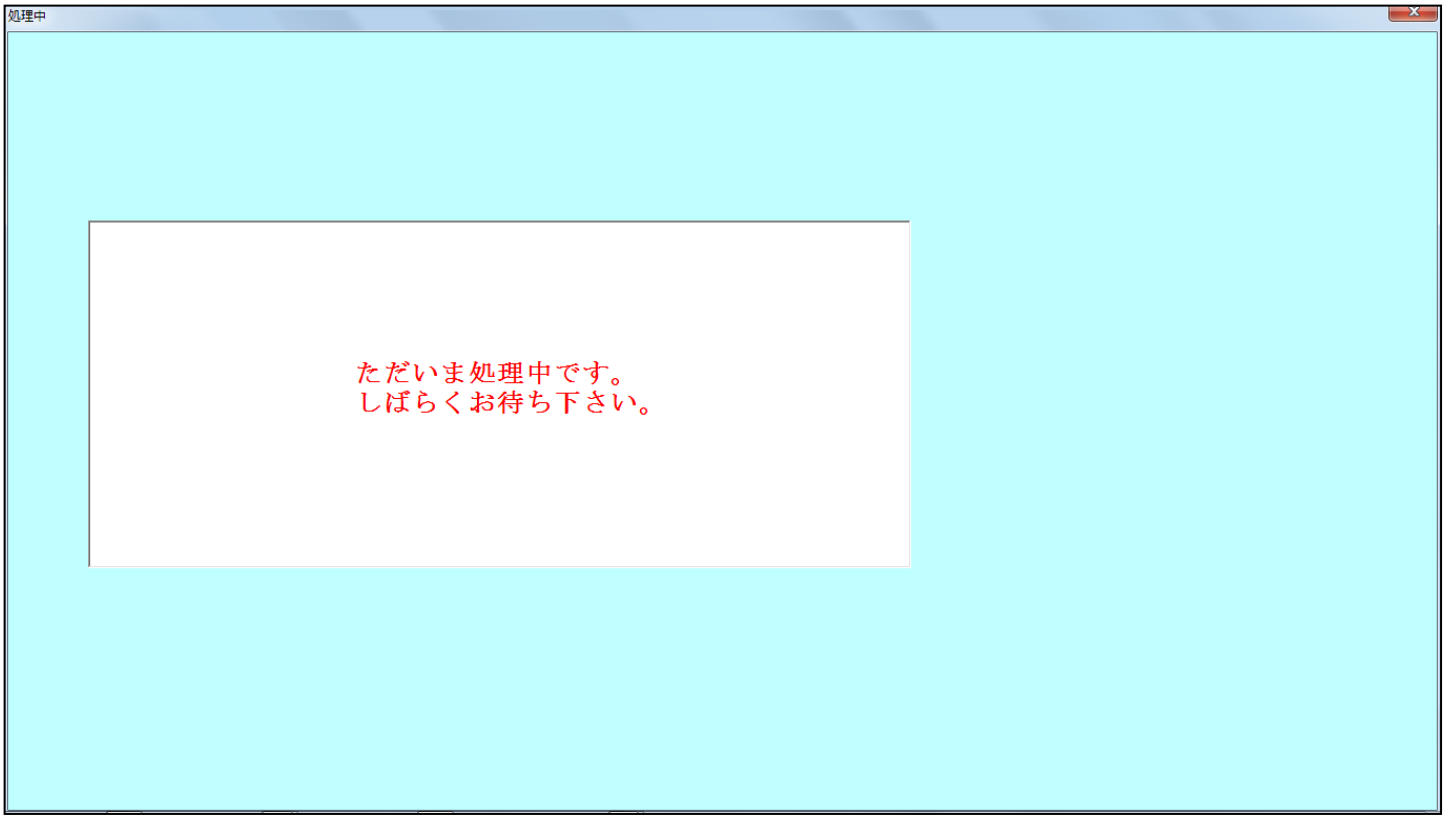


図 F6995

図 F6996

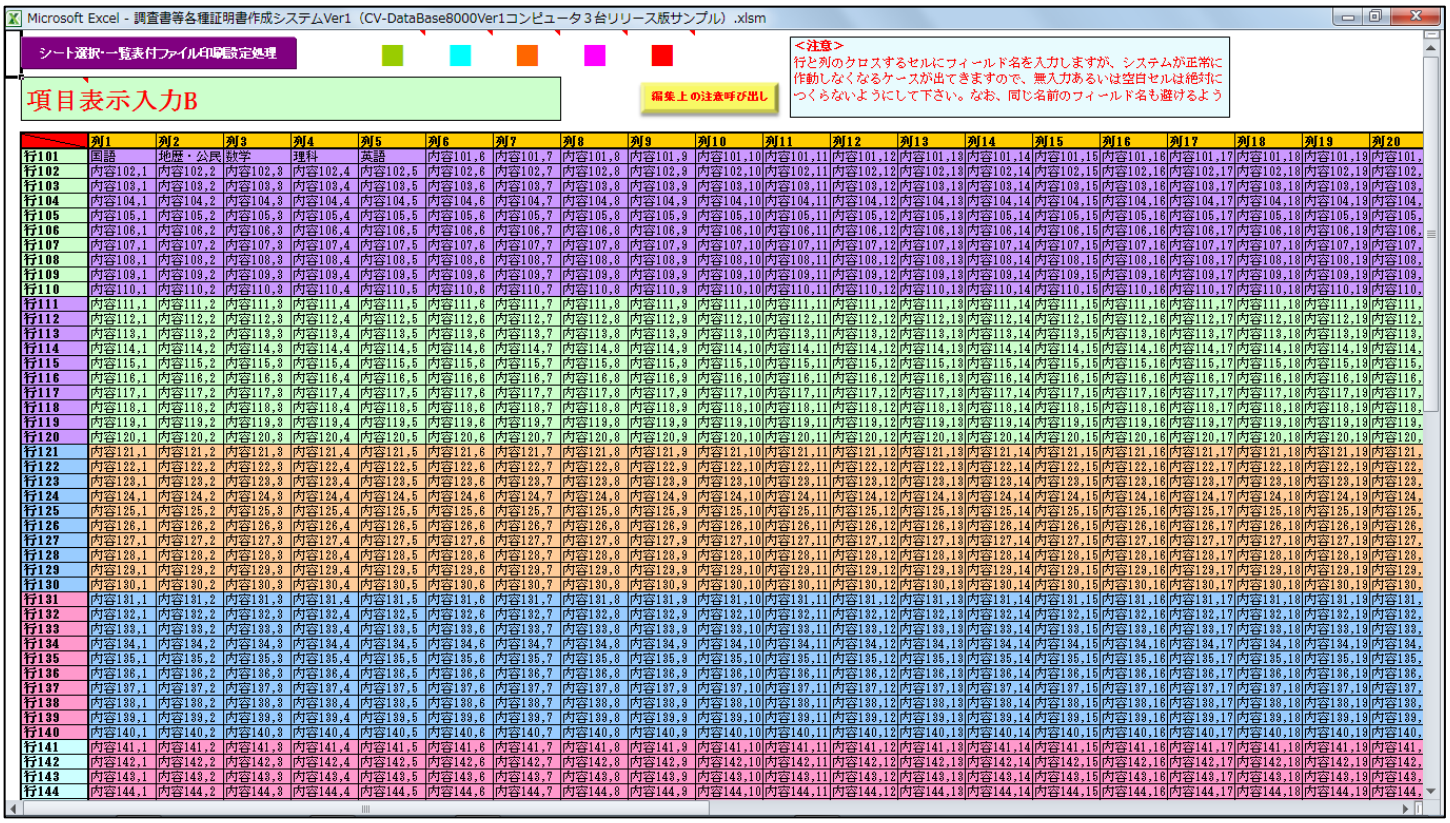
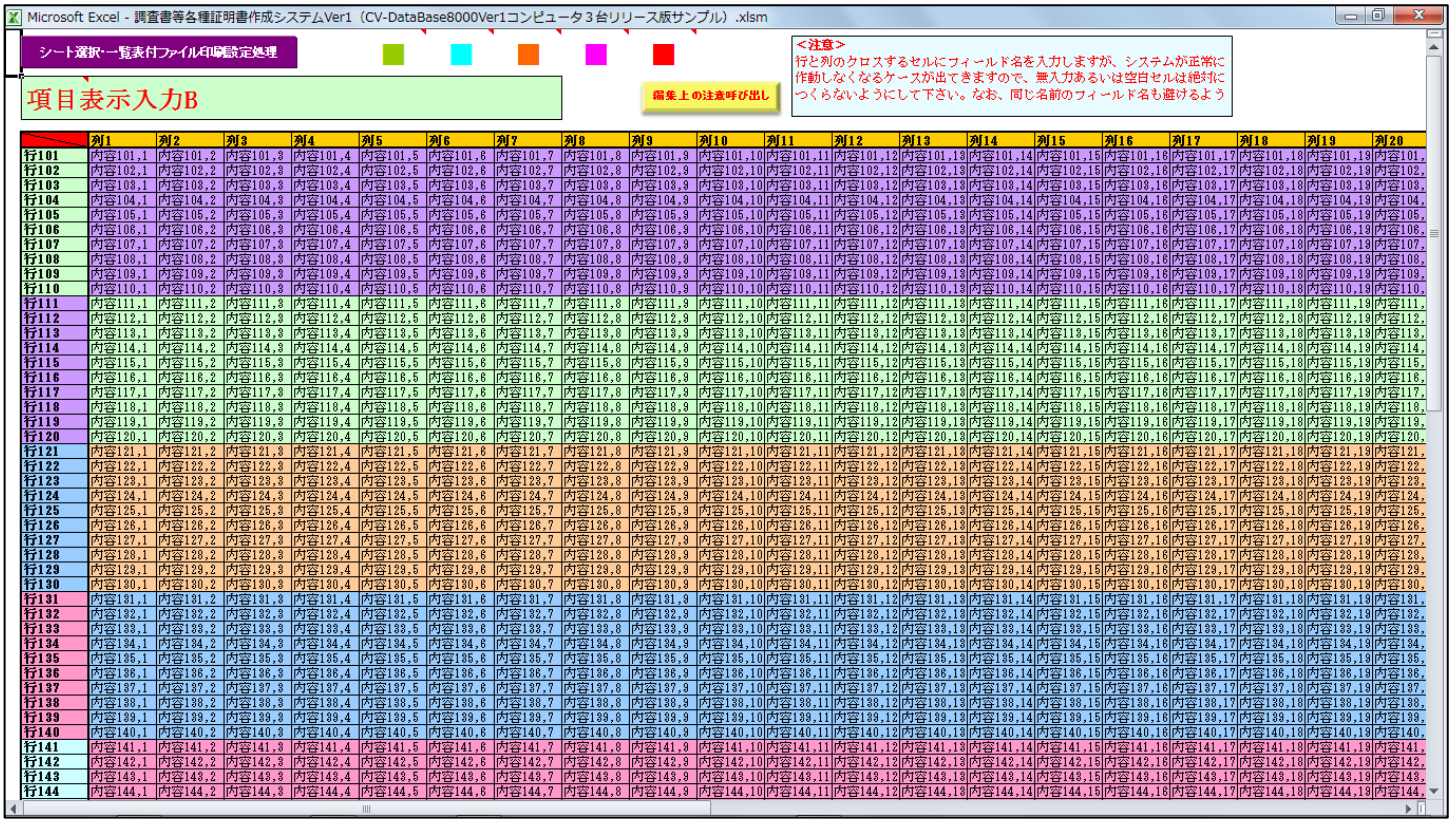


図 F6997



（４）コマンドボタン項目表示入力全既定番地コピー処理の機能

次の図 F6998 はユーザーフォーム「一覧表付ファイル印刷」のタブ「項目表示入力既定番地処理」の画面です。図 F6998 のコマンドボタン

項目表示入力全既定番地コピー処理

をクリックすると、シート「項目表示入力 A」の表の各セルにデフォルトのセルの内容（既定の番地）を複写処理するとともにシート「項目表示入力 B」の表の各セルにデフォルトのセルの内容（既定の番地）を複写処理する機能とがあります。このコマンドボタンをクリックすると、途中図 F6999 の画面が表示され、図 F7000 の画面が表示されたら複写処理は完了となります。

仮にこの複写処理を実行する前のシート「項目表示入力 A」、シート「項目表示入力 B」の状況が、その次のそれぞれ図 F7001、図 F7002 のようになっていた場合、複写処理の実行後は、さらにその次のそれぞれ図 F7003、図 F7004 のようにになります。

図 F6998

図 F6999

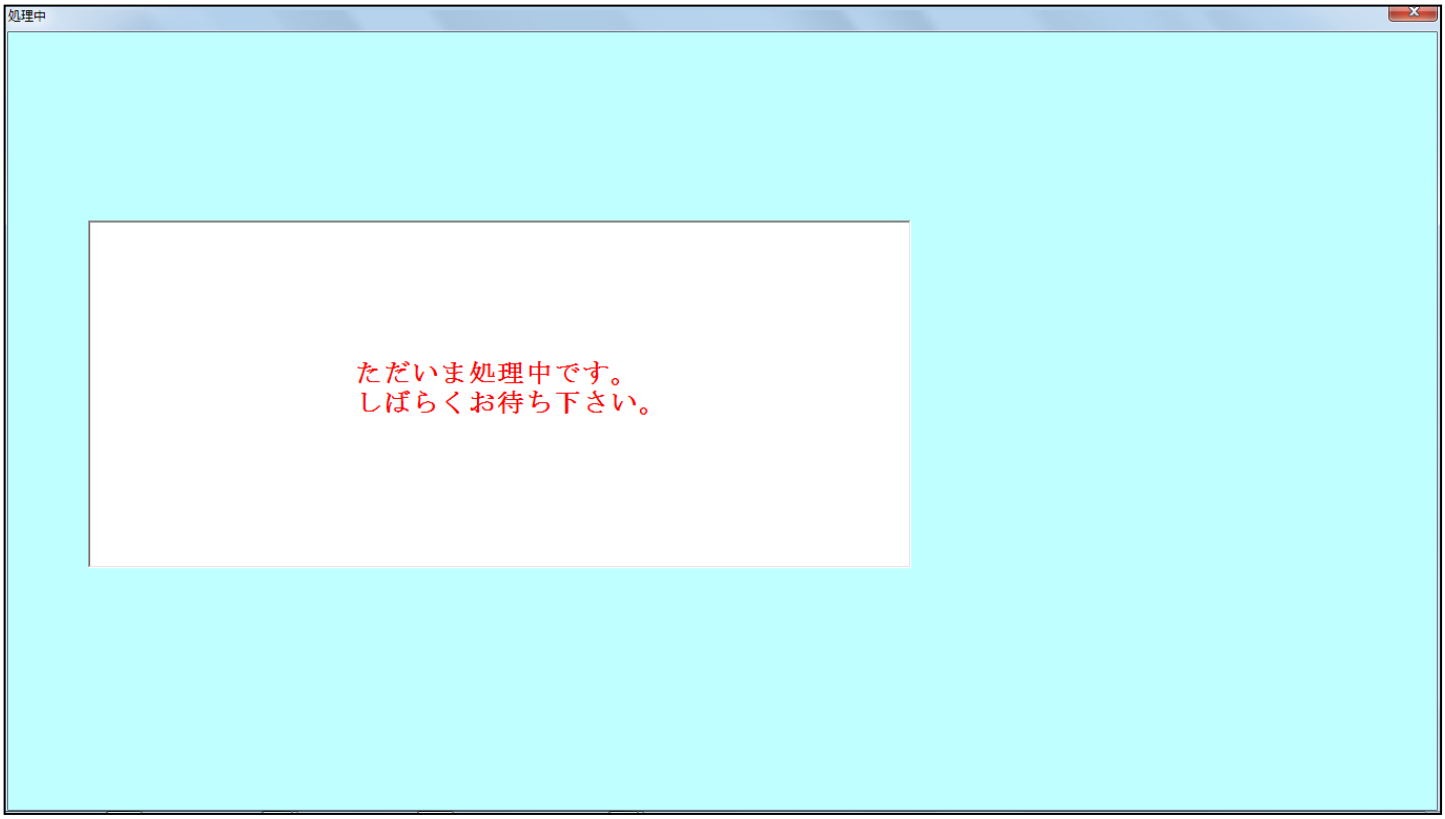


図 F7000

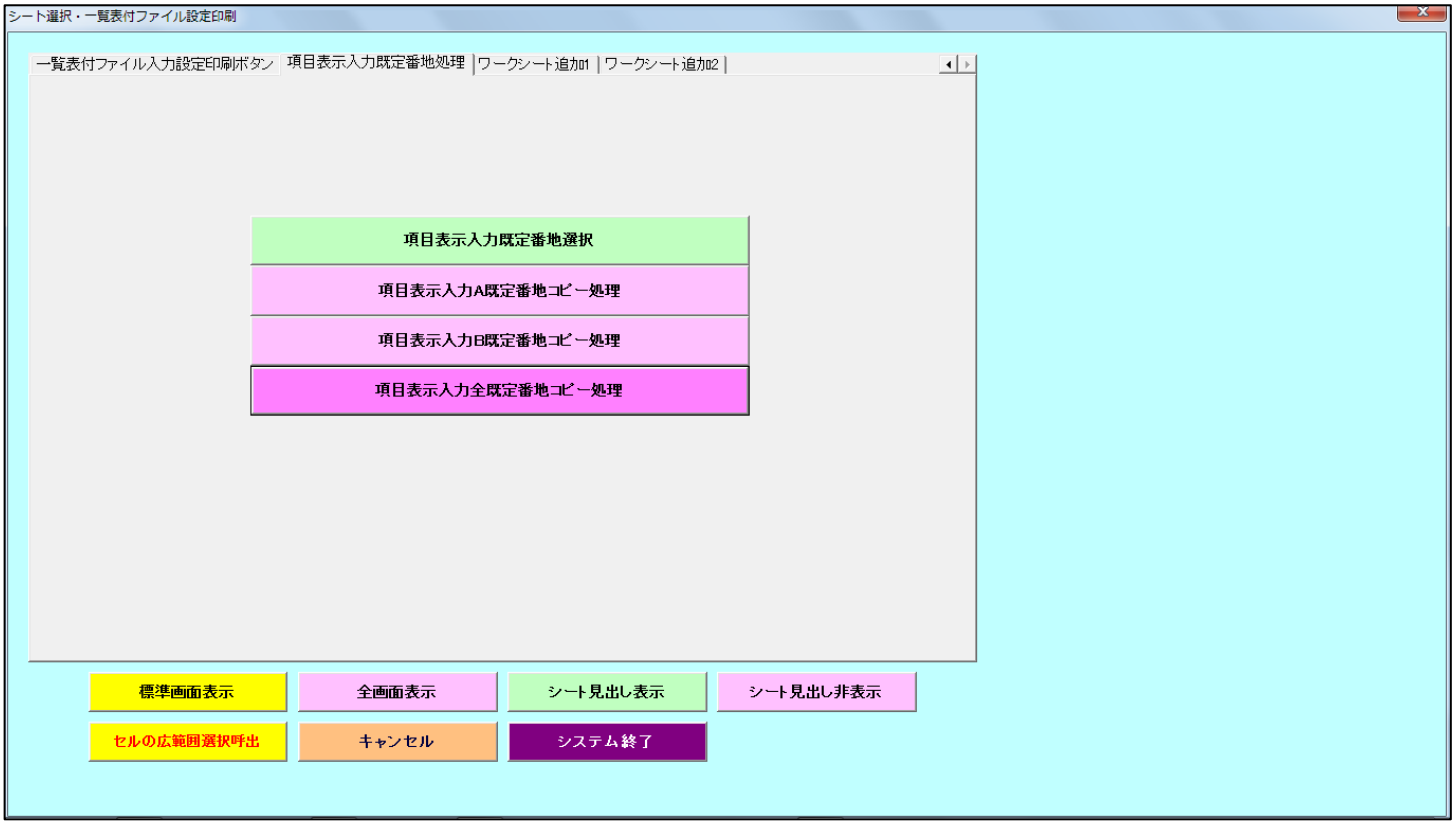
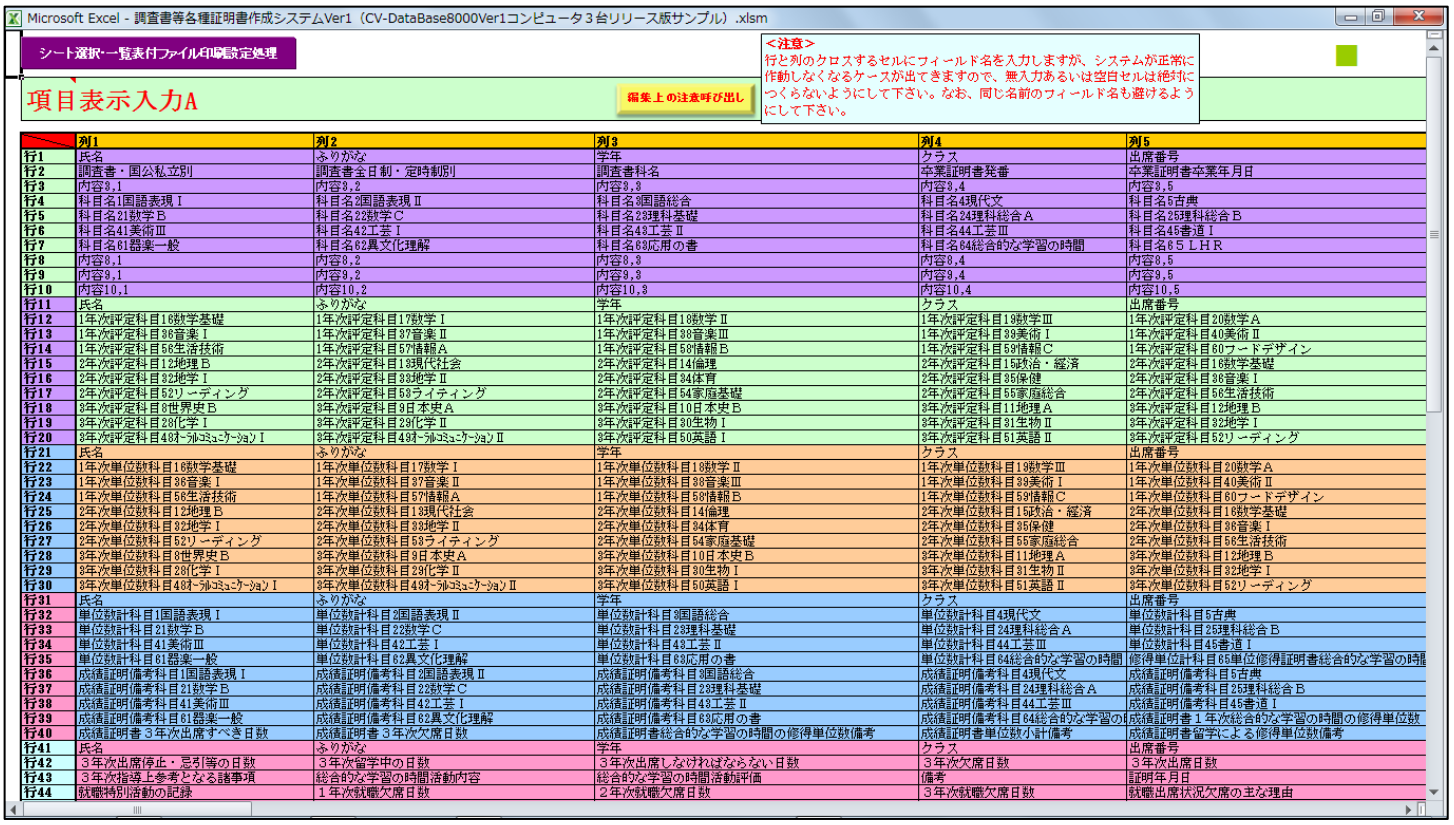
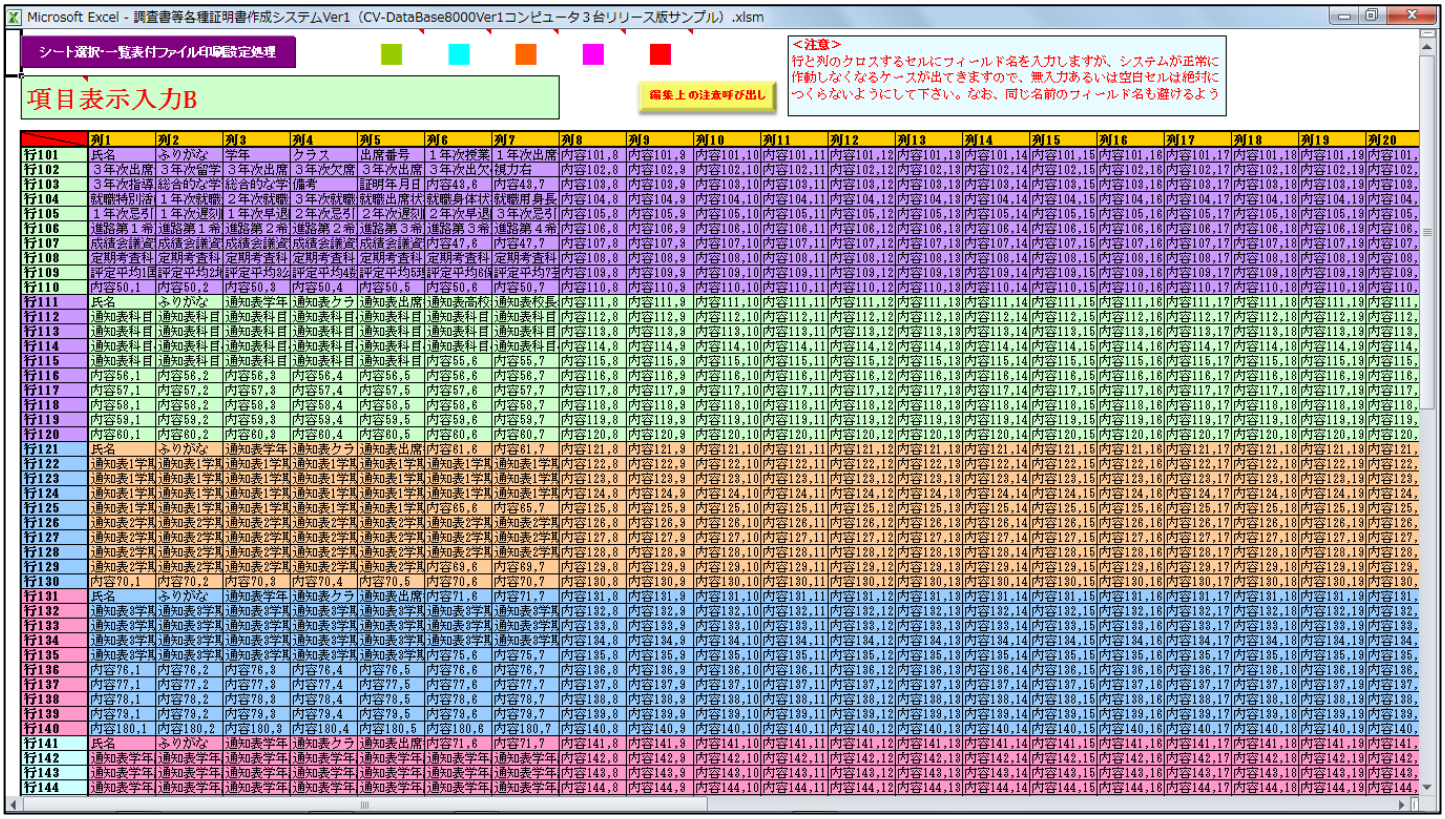


図 F7001



	列1	列2	列3	列4	列5
行1	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号
行2	調査書・国公私立別	調査書全日制・定時制別	調査書科名	卒業証明書発番	卒業証明書卒業年月日
行3	内容9,1	内容9,2	内容9,3	内容9,4	内容9,5
行4	科目名1国語表現Ⅰ	科目名2国語表現Ⅱ	科目名3国語総合	科目名4現代文	科目名5古典
行5	科目名21数学Ｂ	科目名22数学Ｃ	科目名23理科基礎	科目名24理科総合Ａ	科目名25理科総合Ｂ
行6	科目名41美術Ⅲ	科目名42工芸Ⅰ	科目名43工芸Ⅱ	科目名44工芸Ⅲ	科目名45書道Ⅰ
行7	科目名61器楽一般	科目名62異文化理解	科目名63応用の書	科目名64総合的な学習の時間	科目名65ＬＨＲ
行8	内容8,1	内容8,2	内容8,3	内容8,4	内容8,5
行9	内容9,1	内容9,2	内容9,3	内容9,4	内容9,5
行10	内容10,1	内容10,2	内容10,3	内容10,4	内容10,5
行11	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号
行12	1年次評定科目16数学基礎	1年次評定科目17数学Ⅰ	1年次評定科目18数学Ⅱ	1年次評定科目19数学Ⅲ	1年次評定科目20数学Ａ
行13	1年次評定科目38音楽Ⅰ	1年次評定科目37音楽Ⅱ	1年次評定科目38音楽Ⅲ	1年次評定科目39美術Ⅰ	1年次評定科目40美術Ⅱ
行14	1年次評定科目56生活技術	1年次評定科目57情報Ａ	1年次評定科目58情報Ｂ	1年次評定科目59情報Ｃ	1年次評定科目60フードデザイン
行15	2年次評定科目12地理Ｂ	2年次評定科目13現代社会	2年次評定科目14倫理	2年次評定科目15政治・経済	2年次評定科目16数学基礎
行16	2年次評定科目32地学Ⅰ	2年次評定科目33地学Ⅱ	2年次評定科目34体育	2年次評定科目35保健	2年次評定科目36音楽Ⅰ
行17	2年次評定科目52リーディング	2年次評定科目53ライティング	2年次評定科目54家庭基礎	2年次評定科目55家庭総合	2年次評定科目56生活技術
行18	3年次評定科目8世界史Ｂ	3年次評定科目9日本史Ａ	3年次評定科目10日本史Ｂ	3年次評定科目11地理Ａ	3年次評定科目12地理Ｂ
行19	3年次評定科目28化学Ⅰ	3年次評定科目29化学Ⅱ	3年次評定科目30生物Ⅰ	3年次評定科目31生物Ⅱ	3年次評定科目32地学Ⅰ
行20	3年次評定科目48ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ	3年次評定科目49ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	3年次評定科目50英語Ⅰ	3年次評定科目51英語Ⅱ	3年次評定科目52リーディング
行21	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号
行22	1年次単位数科目16数学基礎	1年次単位数科目17数学Ⅰ	1年次単位数科目18数学Ⅱ	1年次単位数科目19数学Ⅲ	1年次単位数科目20数学Ａ
行23	1年次単位数科目38音楽Ⅰ	1年次単位数科目37音楽Ⅱ	1年次単位数科目38音楽Ⅲ	1年次単位数科目39美術Ⅰ	1年次単位数科目40美術Ⅱ
行24	1年次単位数科目56生活技術	1年次単位数科目57情報Ａ	1年次単位数科目58情報Ｂ	1年次単位数科目59情報Ｃ	1年次単位数科目60フードデザイン
行25	2年次単位数科目12地理Ｂ	2年次単位数科目13現代社会	2年次単位数科目14倫理	2年次単位数科目15政治・経済	2年次単位数科目16数学基礎
行26	2年次単位数科目32地学Ⅰ	2年次単位数科目33地学Ⅱ	2年次単位数科目34体育	2年次単位数科目35保健	2年次単位数科目36音楽Ⅰ
行27	2年次単位数科目52リーディング	2年次単位数科目53ライティング	2年次単位数科目54家庭基礎	2年次単位数科目55家庭総合	2年次単位数科目56生活技術
行28	3年次単位数科目8世界史Ｂ	3年次単位数科目9日本史Ａ	3年次単位数科目10日本史Ｂ	3年次単位数科目11地理Ａ	3年次単位数科目12地理Ｂ
行29	3年次単位数科目28化学Ⅰ	3年次単位数科目29化学Ⅱ	3年次単位数科目30生物Ⅰ	3年次単位数科目31生物Ⅱ	3年次単位数科目32地学Ⅰ
行30	3年次単位数科目48ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ	3年次単位数科目49ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	3年次単位数科目50英語Ⅰ	3年次単位数科目51英語Ⅱ	3年次単位数科目52リーディング
行31	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号
行32	単位数計科目1国語表現Ⅰ	単位数計科目2国語表現Ⅱ	単位数計科目3国語総合	単位数計科目4現代文	単位数計科目5古典
行33	単位数計科目21数学Ｂ	単位数計科目22数学Ｃ	単位数計科目23理科基礎	単位数計科目24理科総合Ａ	単位数計科目25理科総合Ｂ
行34	単位数計科目41美術Ⅲ	単位数計科目42工芸Ⅰ	単位数計科目43工芸Ⅱ	単位数計科目44工芸Ⅲ	単位数計科目45書道Ⅰ
行35	単位数計科目61器楽一般	単位数計科目62異文化理解	単位数計科目63応用の書	単位数計科目64総合的な学習の時間	修得単位計科目65単位修得証明書総合的な学習の時間
行36	成績証明備考科目1国語表現Ⅰ	成績証明備考科目2国語表現Ⅱ	成績証明備考科目3国語総合	成績証明備考科目4現代文	成績証明備考科目5古典
行37	成績証明備考科目21数学Ｂ	成績証明備考科目22数学Ｃ	成績証明備考科目23理科基礎	成績証明備考科目24理科総合Ａ	成績証明備考科目25理科総合Ｂ
行38	成績証明備考科目41美術Ⅲ	成績証明備考科目42工芸Ⅰ	成績証明備考科目43工芸Ⅱ	成績証明備考科目44工芸Ⅲ	成績証明備考科目45書道Ⅰ
行39	成績証明備考科目61器楽一般	成績証明備考科目62異文化理解	成績証明備考科目63応用の書	成績証明備考科目64総合的な学習の時	成績証明書１年次総合的な学習の時間の修得単位数
行40	成績証明書３年次出席すべき日数	成績証明書３年次欠席日数	成績証明書総合的な学習の時間の修得単位数備考	成績証明書単位数小計備考	成績証明書留学による修得単位数備考
行41	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号
行42	３年次出席停止・忌引等の日数	３年次留学中の日数	３年次出席しなければならない日数	３年次欠席日数	３年次出席日数
行43	３年次指導上参考となる諸事項	総合的な学習の時間活動内容	総合的な学習の時間活動評価	備考	証明年月日
行44	就職特別活動の記録	１年次就職欠席日数	２年次就職欠席日数	３年次就職欠席日数	就職出席状況欠席の主な理由

図 F7002



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

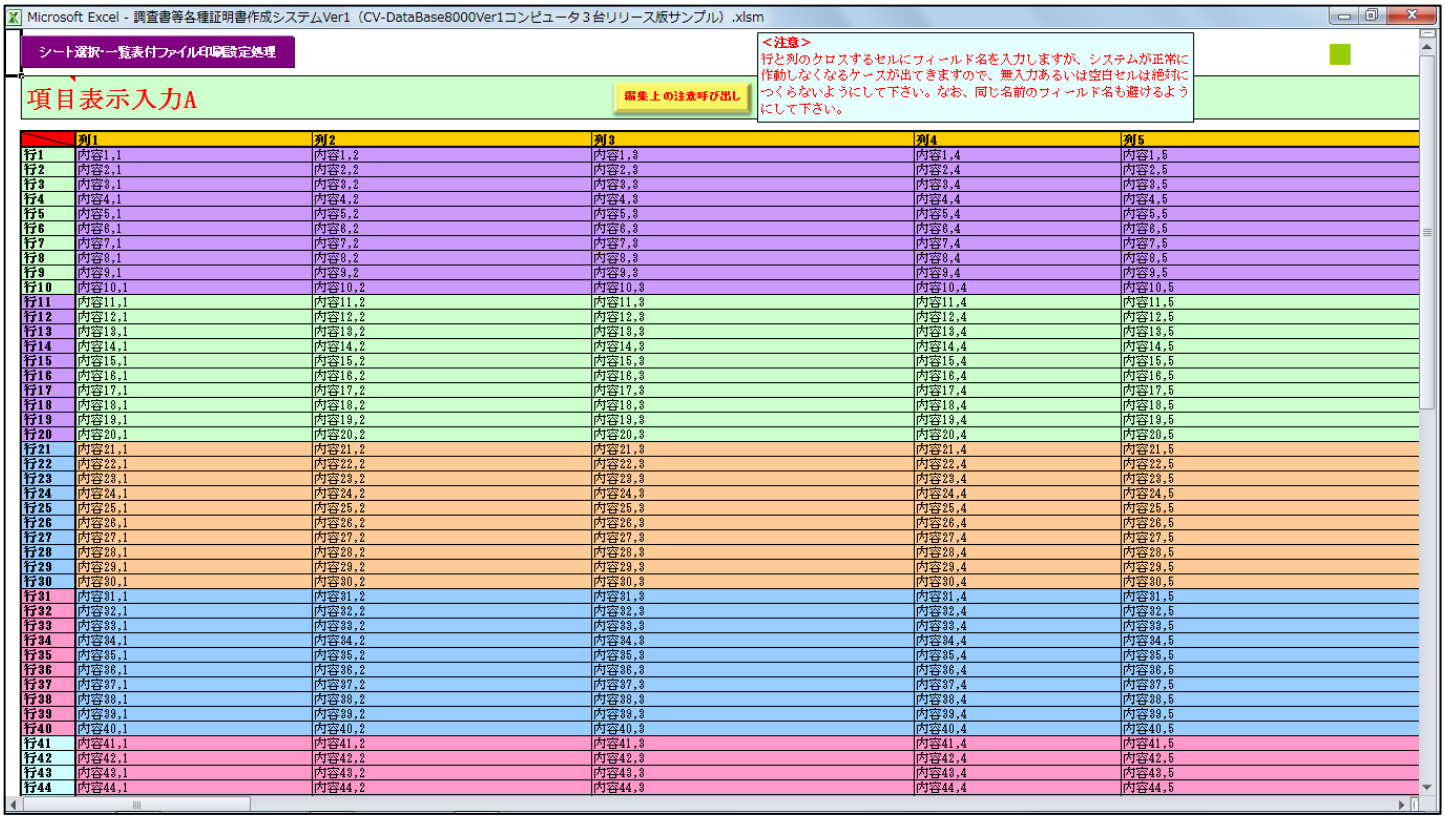
項目表示入力B

編集上の注意呼び出し

＜注意＞
行と列のクロスするセルにフィールド名を入力しますが、システムが正常に作動しなくなるケースが出てきますので、無入力あるいは空白セルは絶対につくらないようにして下さい。なお、同じ名前のフィールド名も避けるよう

	列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	列15	列16	列17	列18	列19	列20
行101	氏名	ふりがな	学年	クラス	出席番号	１年次授業	１年次出席	内容101,8	内容101,9	内容101,10	内容101,11	内容101,12	内容101,13	内容101,14	内容101,15	内容101,16	内容101,17	内容101,18	内容101,19	内容101,
行102	３年次出席	３年次留学	３年次出席	３年次欠席	３年次出席	３年次出欠	視力右	内容102,8	内容102,9	内容102,10	内容102,11	内容102,12	内容102,13	内容102,14	内容102,15	内容102,16	内容102,17	内容102,18	内容102,19	内容102,
行103	３年次指導	総合的な学	総合的な学	備考	証明年月日	内容48,6	内容48,7	内容103,8	内容103,9	内容103,10	内容103,11	内容103,12	内容103,13	内容103,14	内容103,15	内容103,16	内容103,17	内容103,18	内容103,19	内容103,
行104	就職特別活	１年次就職	２年次就職	３年次就職	就職出席状	就職身体状	就職用身長	内容104,8	内容104,9	内容104,10	内容104,11	内容104,12	内容104,13	内容104,14	内容104,15	内容104,16	内容104,17	内容104,18	内容104,19	内容104,
行105	１年次忌引	１年次遅刻	１年次早退	２年次忌引	２年次遅刻	２年次早退	３年次忌引	内容105,8	内容105,9	内容105,10	内容105,11	内容105,12	内容105,13	内容105,14	内容105,15	内容105,16	内容105,17	内容105,18	内容105,19	内容105,
行106	進路第１希	進路第１希	進路第２希	進路第２希	進路第３希	進路第３希	進路第４希	内容106,8	内容106,9	内容106,10	内容106,11	内容106,12	内容106,13	内容106,14	内容106,15	内容106,16	内容106,17	内容106,18	内容106,19	内容106,
行107	成績会議資	成績会議資	成績会議資	成績会議資	成績会議資	内容47,6	内容47,7	内容107,8	内容107,9	内容107,10	内容107,11	内容107,12	内容107,13	内容107,14	内容107,15	内容107,16	内容107,17	内容107,18	内容107,19	内容107,
行108	定期考査科	定期考査科	定期考査科	定期考査科	定期考査科	定期考査科	定期考査科	内容108,8	内容108,9	内容108,10	内容108,11	内容108,12	内容108,13	内容108,14	内容108,15	内容108,16	内容108,17	内容108,18	内容108,19	内容108,
行109	評定平均1国	評定平均2国	評定平均3国	評定平均4国	評定平均5国	評定平均6国	評定平均7国	内容109,8	内容109,9	内容109,10	内容109,11	内容109,12	内容109,13	内容109,14	内容109,15	内容109,16	内容109,17	内容109,18	内容109,19	内容109,
行110	内容50,1	内容50,2	内容50,3	内容50,4	内容50,5	内容50,6	内容50,7	内容110,8	内容110,9	内容110,10	内容110,11	内容110,12	内容110,13	内容110,14	内容110,15	内容110,16	内容110,17	内容110,18	内容110,19	内容110,
行111	氏名	ふりがな	通知表学年	通知表クラ	通知表出席	通知表高校	通知表校長	内容111,8	内容111,9	内容111,10	内容111,11	内容111,12	内容111,13	内容111,14	内容111,15	内容111,16	内容111,17	内容111,18	内容111,19	内容111,
行112	通知表科目	通知表科目	通知表科目	通知表科目	通知表科目	通知表科目	通知表科目	内容112,8	内容112,9	内容112,10	内容112,11	内容112,12	内容112,13	内容112,14	内容112,15	内容112,16	内容112,17	内容112,18	内容112,19	内容112,
行113	通知表科目	通知表科目	通知表科目	通知表科目	通知表科目	通知表科目	通知表科目	内容113,8	内容113,9	内容113,10	内容113,11	内容113,12	内容113,13	内容113,14	内容113,15	内容113,16	内容113,17	内容113,18	内容113,19	内容113,
行114	通知表科目	通知表科目	通知表科目	通知表科目	通知表科目	通知表科目	通知表科目	内容114,8	内容114,9	内容114,10	内容114,11	内容114,12	内容114,13	内容114,14	内容114,15	内容114,16	内容114,17	内容114,18	内容114,19	内容114,
行115	通知表科目	通知表科目	通知表科目	通知表科目	通知表科目	内容55,6	内容55,7	内容115,8	内容115,9	内容115,10	内容115,11	内容115,12	内容115,13	内容115,14	内容115,15	内容115,16	内容115,17	内容115,18	内容115,19	内容115,
行116	内容56,1	内容56,2	内容56,3	内容56,4	内容56,5	内容56,6	内容56,7	内容116,8	内容116,9	内容116,10	内容116,11	内容116,12	内容116,13	内容116,14	内容116,15	内容116,16	内容116,17	内容116,18	内容116,19	内容116,
行117	内容57,1	内容57,2	内容57,3	内容57,4	内容57,5	内容57,6	内容57,7	内容117,8	内容117,9	内容117,10	内容117,11	内容117,12	内容117,13	内容117,14	内容117,15	内容117,16	内容117,17	内容117,18	内容117,19	内容117,
行118	内容58,1	内容58,2	内容58,3	内容58,4	内容58,5	内容58,6	内容58,7	内容118,8	内容118,9	内容118,10	内容118,11	内容118,12	内容118,13	内容118,14	内容118,15	内容118,16	内容118,17	内容118,18	内容118,19	内容118,
行119	内容59,1	内容59,2	内容59,3	内容59,4	内容59,5	内容59,6	内容59,7	内容119,8	内容119,9	内容119,10	内容119,11	内容119,12	内容119,13	内容119,14	内容119,15	内容119,16	内容119,17	内容119,18	内容119,19	内容119,
行120	内容60,1	内容60,2	内容60,3	内容60,4	内容60,5	内容60,6	内容60,7	内容120,8	内容120,9	内容120,10	内容120,11	内容120,12	内容120,13	内容120,14	内容120,15	内容120,16	内容120,17	内容120,18	内容120,19	内容120,
行121	氏名	ふりがな	通知表学年	通知表クラ	通知表出席	内容61,6	内容61,7	内容121,8	内容121,9	内容121,10	内容121,11	内容121,12	内容121,13	内容121,14	内容121,15	内容121,16	内容121,17	内容121,18	内容121,19	内容121,
行122	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	内容122,8	内容122,9	内容122,10	内容122,11	内容122,12	内容122,13	内容122,14	内容122,15	内容122,16	内容122,17	内容122,18	内容122,19	内容122,
行123	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	内容123,8	内容123,9	内容123,10	内容123,11	内容123,12	内容123,13	内容123,14	内容123,15	内容123,16	内容123,17	内容123,18	内容123,19	内容123,
行124	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	内容124,8	内容124,9	内容124,10	内容124,11	内容124,12	内容124,13	内容124,14	内容124,15	内容124,16	内容124,17	内容124,18	内容124,19	内容124,
行125	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	通知表1学期	内容65,6	内容65,7	内容125,8	内容125,9	内容125,10	内容125,11	内容125,12	内容125,13	内容125,14	内容125,15	内容125,16	内容125,17	内容125,18	内容125,19	内容125,
行126	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	内容126,8	内容126,9	内容126,10	内容126,11	内容126,12	内容126,13	内容126,14	内容126,15	内容126,16	内容126,17	内容126,18	内容126,19	内容126,
行127	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	内容127,8	内容127,9	内容127,10	内容127,11	内容127,12	内容127,13	内容127,14	内容127,15	内容127,16	内容127,17	内容127,18	内容127,19	内容127,
行128	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	内容128,8	内容128,9	内容128,10	内容128,11	内容128,12	内容128,13	内容128,14	内容128,15	内容128,16	内容128,17	内容128,18	内容128,19	内容128,
行129	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	通知表2学期	内容69,6	内容69,7	内容129,8	内容129,9	内容129,10	内容129,11	内容129,12	内容129,13	内容129,14	内容129,15	内容129,16	内容129,17	内容129,18	内容129,19	内容129,
行130	内容70,1	内容70,2	内容70,3	内容70,4	内容70,5	内容70,6	内容70,7	内容130,8	内容130,9	内容130,10	内容130,11	内容130,12	内容130,13	内容130,14	内容130,15	内容130,16	内容130,17	内容130,18	内容130,19	内容130,
行131	氏名	ふりがな	通知表学年	通知表クラ	通知表出席	内容71,6	内容71,7	内容131,8	内容131,9	内容131,10	内容131,11	内容131,12	内容131,13	内容131,14	内容131,15	内容131,16	内容131,17	内容131,18	内容131,19	内容131,
行132	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	内容132,8	内容132,9	内容132,10	内容132,11	内容132,12	内容132,13	内容132,14	内容132,15	内容132,16	内容132,17	内容132,18	内容132,19	内容132,
行133	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	内容133,8	内容133,9	内容133,10	内容133,11	内容133,12	内容133,13	内容133,14	内容133,15	内容133,16	内容133,17	内容133,18	内容133,19	内容133,
行134	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	内容134,8	内容134,9	内容134,10	内容134,11	内容134,12	内容134,13	内容134,14	内容134,15	内容134,16	内容134,17	内容134,18	内容134,19	内容134,
行135	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	通知表3学期	内容75,6	内容75,7	内容135,8	内容135,9	内容135,10	内容135,11	内容135,12	内容135,13	内容135,14	内容135,15	内容135,16	内容135,17	内容135,18	内容135,19	内容135,
行136	内容76,1	内容76,2	内容76,3	内容76,4	内容76,5	内容76,6	内容76,7	内容136,8	内容136,9	内容136,10	内容136,11	内容136,12	内容136,13	内容136,14	内容136,15	内容136,16	内容136,17	内容136,18	内容136,19	内容136,
行137	内容77,1	内容77,2	内容77,3	内容77,4	内容77,5	内容77,6	内容77,7	内容137,8	内容137,9	内容137,10	内容137,11	内容137,12	内容137,13	内容137,14	内容137,15	内容137,16	内容137,17	内容137,18	内容137,19	内容137,
行138	内容78,1	内容78,2	内容78,3	内容78,4	内容78,5	内容78,6	内容78,7	内容138,8	内容138,9	内容138,10	内容138,11	内容138,12	内容138,13	内容138,14	内容138,15	内容138,16	内容138,17	内容138,18	内容138,19	内容138,
行139	内容79,1	内容79,2	内容79,3	内容79,4	内容79,5	内容79,6	内容79,7	内容139,8	内容139,9	内容139,10	内容139,11	内容139,12	内容139,13	内容139,14	内容139,15	内容139,16	内容139,17	内容139,18	内容139,19	内容139,
行140	内容180,1	内容180,2	内容180,3	内容180,4	内容180,5	内容180,6	内容180,7	内容140,8	内容140,9	内容140,10	内容140,11	内容140,12	内容140,13	内容140,14	内容140,15	内容140,16	内容140,17	内容140,18	内容140,19	内容140,
行141	氏名	ふりがな	通知表学年	通知表クラ	通知表出席	内容71,6	内容71,7	内容141,8	内容141,9	内容141,10	内容141,11	内容141,12	内容141,13	内容141,14	内容141,15	内容141,16	内容141,17	内容141,18	内容141,19	内容141,
行142	通知表学年	通知表学年	通知表学年	通知表学年	通知表学年	通知表学年	通知表学年	内容142,8	内容142,9	内容142,10	内容142,11	内容142,12	内容142,13	内容142,14	内容142,15	内容142,16	内容142,17	内容142,18	内容142,19	内容142,
行143	通知表学年	通知表学年	通知表学年	通知表学年	通知表学年	通知表学年	通知表学年	内容143,8	内容143,9	内容143,10	内容143,11	内容143,12	内容143,13	内容143,14	内容143,15	内容143,16	内容143,17	内容143,18	内容143,19	内容143,
行144	通知表学年	通知表学年	通知表学年	通知表学年	通知表学年	通知表学年	通知表学年	内容144,8	内容144,9	内容144,10	内容144,11	内容144,12	内容144,13	内容144,14	内容144,15	内容144,16	内容144,17	内容144,18	内容144,19	内容144,

図 F7003



Microsoft Excel - 調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

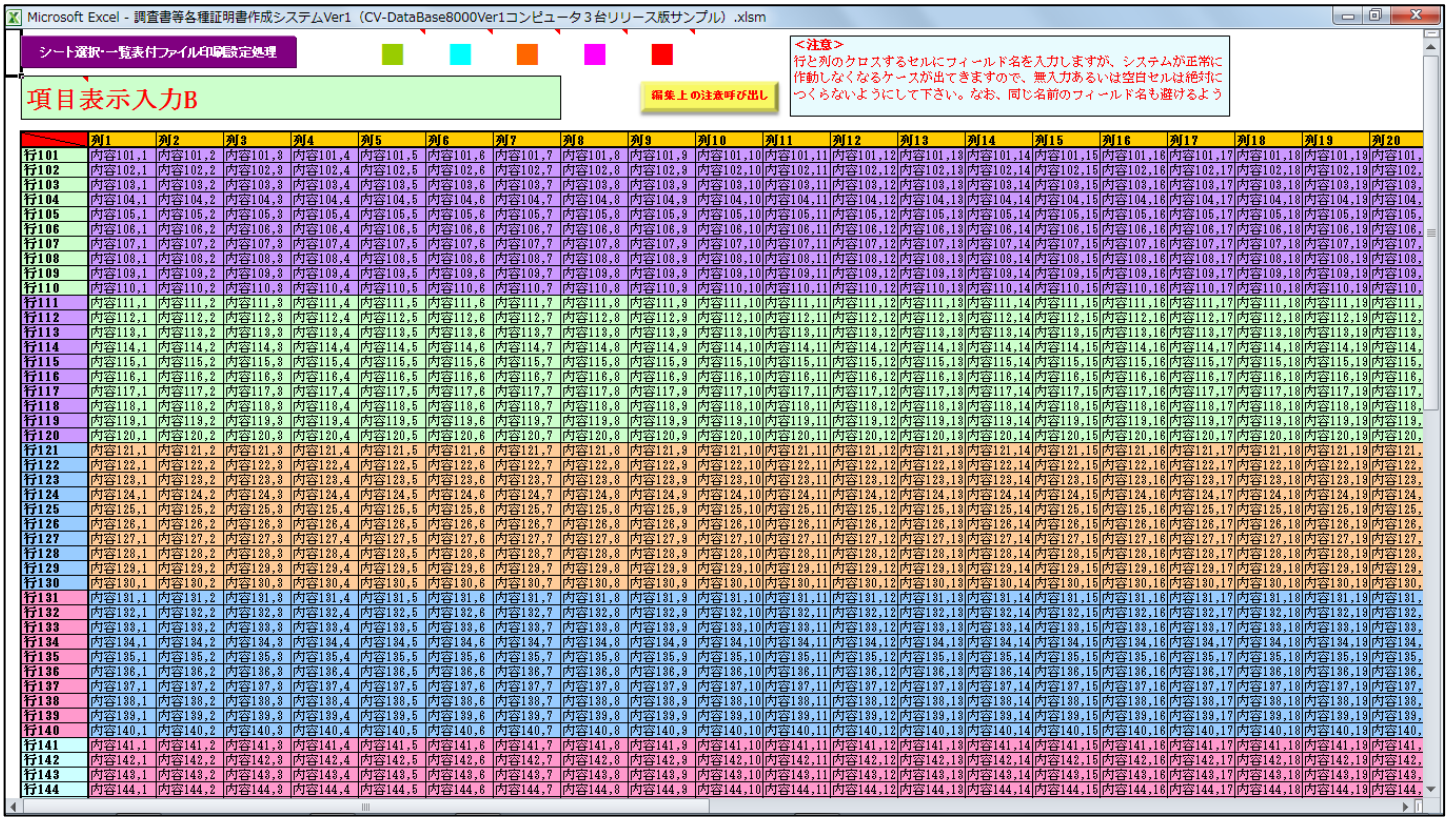
項目表示入力A

編集上の注意呼び出し

＜注意＞
行と列のクロスするセルにフィールド名を入力しますが、システムが正常に作動しなくなるケースが出てきますので、無入力あるいは空白セルは絶対につくらないようにして下さい。なお、同じ名前のフィールド名も避けるようにして下さい。

	列1	列2	列3	列4	列5
行1	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5
行2	内容2,1	内容2,2	内容2,3	内容2,4	内容2,5
行3	内容3,1	内容3,2	内容3,3	内容3,4	内容3,5
行4	内容4,1	内容4,2	内容4,3	内容4,4	内容4,5
行5	内容5,1	内容5,2	内容5,3	内容5,4	内容5,5
行6	内容6,1	内容6,2	内容6,3	内容6,4	内容6,5
行7	内容7,1	内容7,2	内容7,3	内容7,4	内容7,5
行8	内容8,1	内容8,2	内容8,3	内容8,4	内容8,5
行9	内容9,1	内容9,2	内容9,3	内容9,4	内容9,5
行10	内容10,1	内容10,2	内容10,3	内容10,4	内容10,5
行11	内容11,1	内容11,2	内容11,3	内容11,4	内容11,5
行12	内容12,1	内容12,2	内容12,3	内容12,4	内容12,5
行13	内容13,1	内容13,2	内容13,3	内容13,4	内容13,5
行14	内容14,1	内容14,2	内容14,3	内容14,4	内容14,5
行15	内容15,1	内容15,2	内容15,3	内容15,4	内容15,5
行16	内容16,1	内容16,2	内容16,3	内容16,4	内容16,5
行17	内容17,1	内容17,2	内容17,3	内容17,4	内容17,5
行18	内容18,1	内容18,2	内容18,3	内容18,4	内容18,5
行19	内容19,1	内容19,2	内容19,3	内容19,4	内容19,5
行20	内容20,1	内容20,2	内容20,3	内容20,4	内容20,5
行21	内容21,1	内容21,2	内容21,3	内容21,4	内容21,5
行22	内容22,1	内容22,2	内容22,3	内容22,4	内容22,5
行23	内容23,1	内容23,2	内容23,3	内容23,4	内容23,5
行24	内容24,1	内容24,2	内容24,3	内容24,4	内容24,5
行25	内容25,1	内容25,2	内容25,3	内容25,4	内容25,5
行26	内容26,1	内容26,2	内容26,3	内容26,4	内容26,5
行27	内容27,1	内容27,2	内容27,3	内容27,4	内容27,5
行28	内容28,1	内容28,2	内容28,3	内容28,4	内容28,5
行29	内容29,1	内容29,2	内容29,3	内容29,4	内容29,5
行30	内容30,1	内容30,2	内容30,3	内容30,4	内容30,5
行31	内容31,1	内容31,2	内容31,3	内容31,4	内容31,5
行32	内容32,1	内容32,2	内容32,3	内容32,4	内容32,5
行33	内容33,1	内容33,2	内容33,3	内容33,4	内容33,5
行34	内容34,1	内容34,2	内容34,3	内容34,4	内容34,5
行35	内容35,1	内容35,2	内容35,3	内容35,4	内容35,5
行36	内容36,1	内容36,2	内容36,3	内容36,4	内容36,5
行37	内容37,1	内容37,2	内容37,3	内容37,4	内容37,5
行38	内容38,1	内容38,2	内容38,3	内容38,4	内容38,5
行39	内容39,1	内容39,2	内容39,3	内容39,4	内容39,5
行40	内容40,1	内容40,2	内容40,3	内容40,4	内容40,5
行41	内容41,1	内容41,2	内容41,3	内容41,4	内容41,5
行42	内容42,1	内容42,2	内容42,3	内容42,4	内容42,5
行43	内容43,1	内容43,2	内容43,3	内容43,4	内容43,5
行44	内容44,1	内容44,2	内容44,3	内容44,4	内容44,5

図 F7004



[18] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ ワークシート追加１ 上の機能

ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ３台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明します。

次の 図 F7005 は『ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブワークシート追加1』の画面です。「追加ワークシート名設定」シートのセルに追加するシート名を入力し、この画面に新たにコマンドボタンに追加するシート名が表示されたシートをコマンドボタンををクリックすることによって追加する機能を備えております。

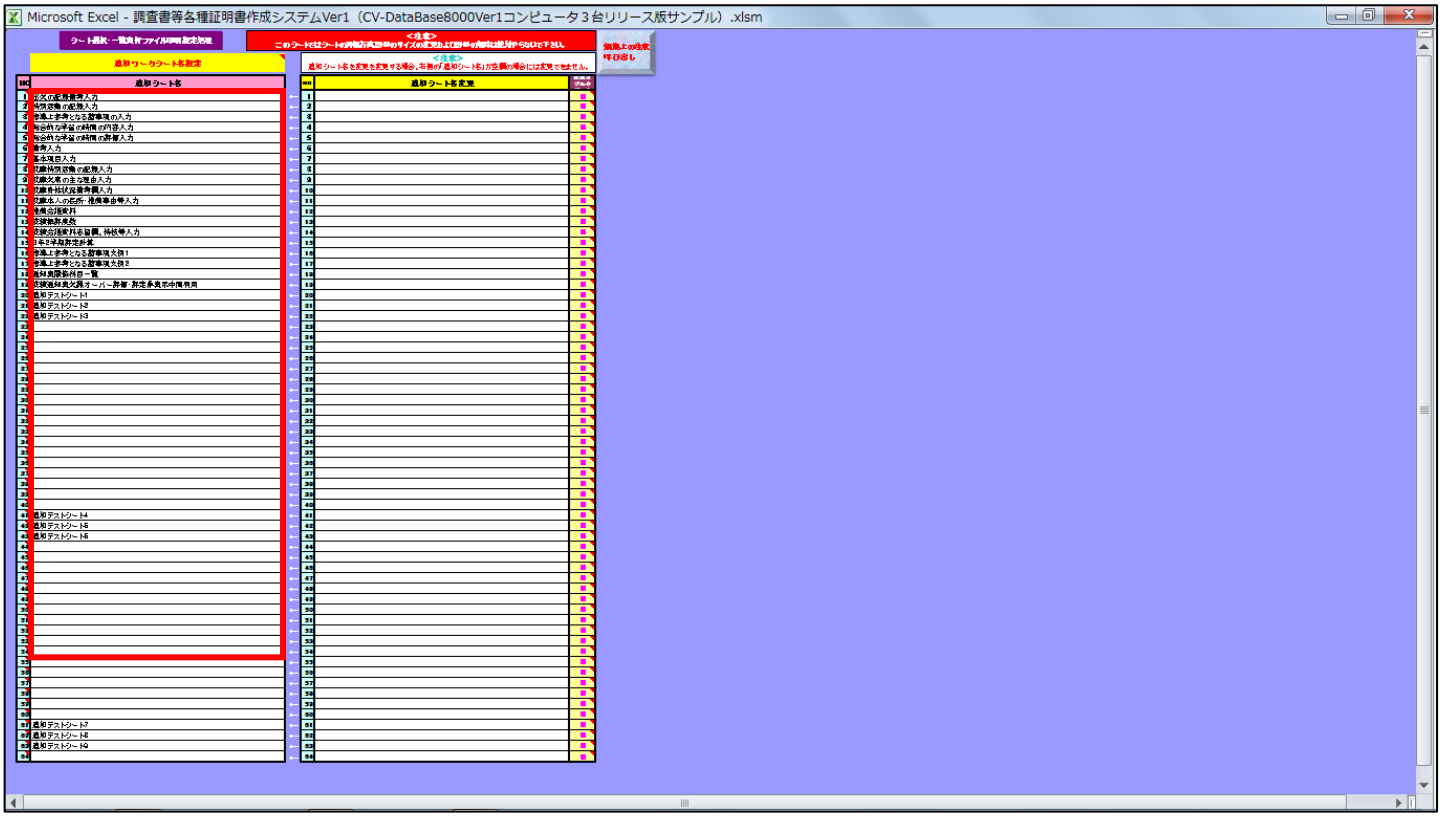
図 F7005

コマンドボタン追加ワークシート 1～追加ワークシート 54 の機能

ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ「ワークシート追加 1」である上の図 F7005 の画面には、コマンドボタンが 54 個あります。とりあえずこの 54 個のコマンドボタンをコマンドボタン追加ワークシート 1～追加ワークシート 54 としています。これら 54 個のコマンドボタンは、次の「追加ワークシート名設定」シートの画面である図 F7006（全体の状況がわかるように表示倍率を 30%にしています。）の 内のセルを利用して追加したい「追加シート」名を新たに入力した後、タブ「ワークシート追加 1」にもどり、新たにコマンドボタンに表示された「追加シート」名が表示されたコマンドボタンをクリックすることによりを作成することができます。

コマンドボタンに新たに追加するシート名の表示がないコマンドボタンについては、コマンドボタンに対応する「追加シート」は作成することができません。

図 F7006



具体的に削除処理をおこなってみましょう。まず、「追加ワークシート名設定」シートを選択すると図 F7007のようになります。ただし、見易くするために、ここでは表示倍率を 100%としています。

図 F7007

次に、上の図 F7007 の画面の

23 のところに

23 追加テストシート10 と

追加するシート名を入力し、次の図 F7008 のようにします。

図 F7008

上の図 F7008 のように追加するシート名を入力したら、『ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ「ワークシート追加 1」』を選択すると、「追加ワークシート名設定」シートに追加するシート名を入力する前は図 F7009 のようになっていたものが「追加ワークシート名設定」シートに追加するシート名を入力した後は図 F7010 のようになります。とくに、図 F7009 と図 F7009 の [ ] で囲まれたコマンドボタンの表示の違いにご注意ください。

図 F7009

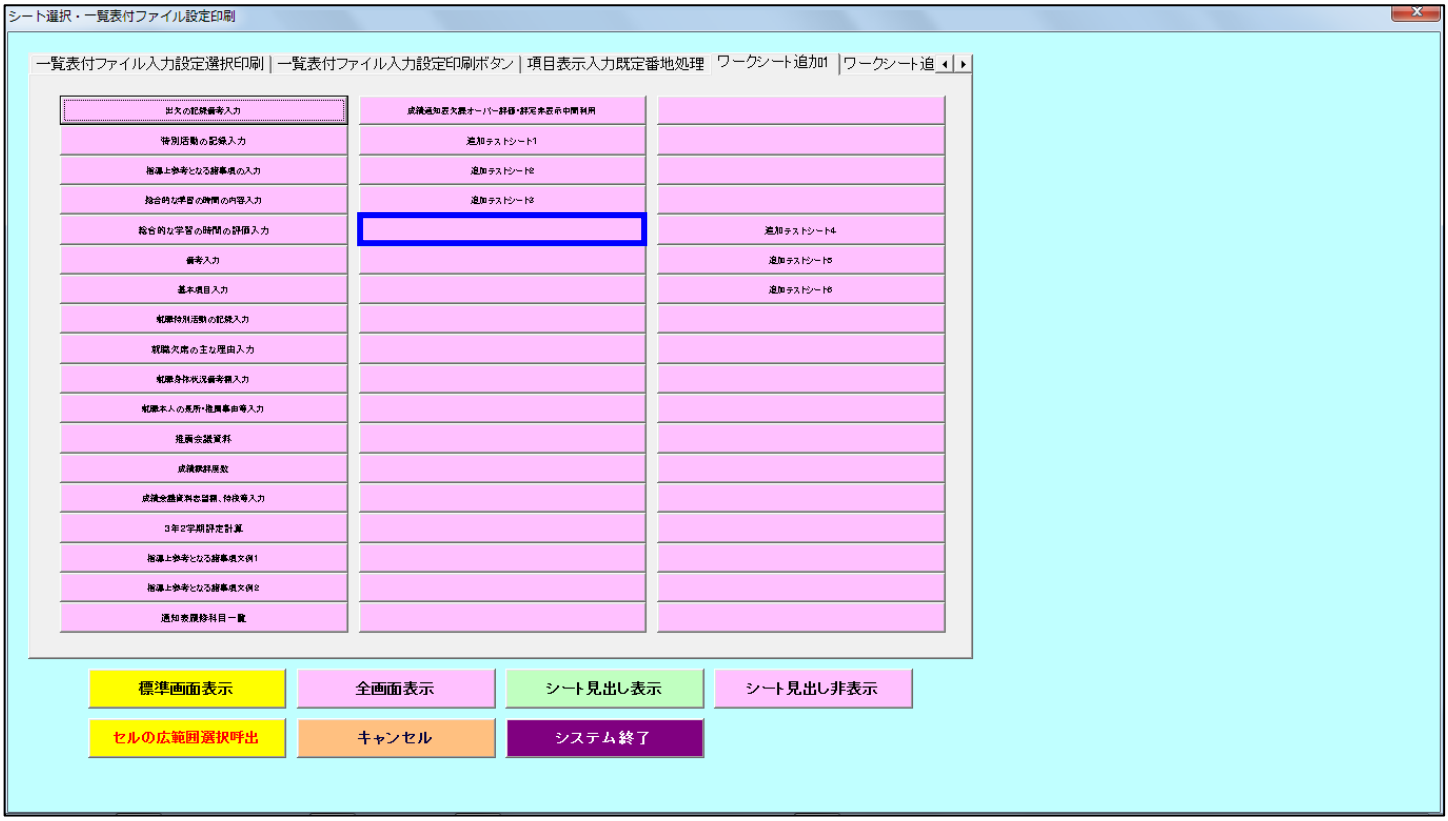


図 F7010

上の図 F7010 の [ ] で囲まれたコマンドボタン [追加テストシート10] をクリックすると、途中図 F7011 の画面が表示され、更に図 F7012 の画面が表示されたら「追加シート」の作成処理が完了となります。

図 F7011

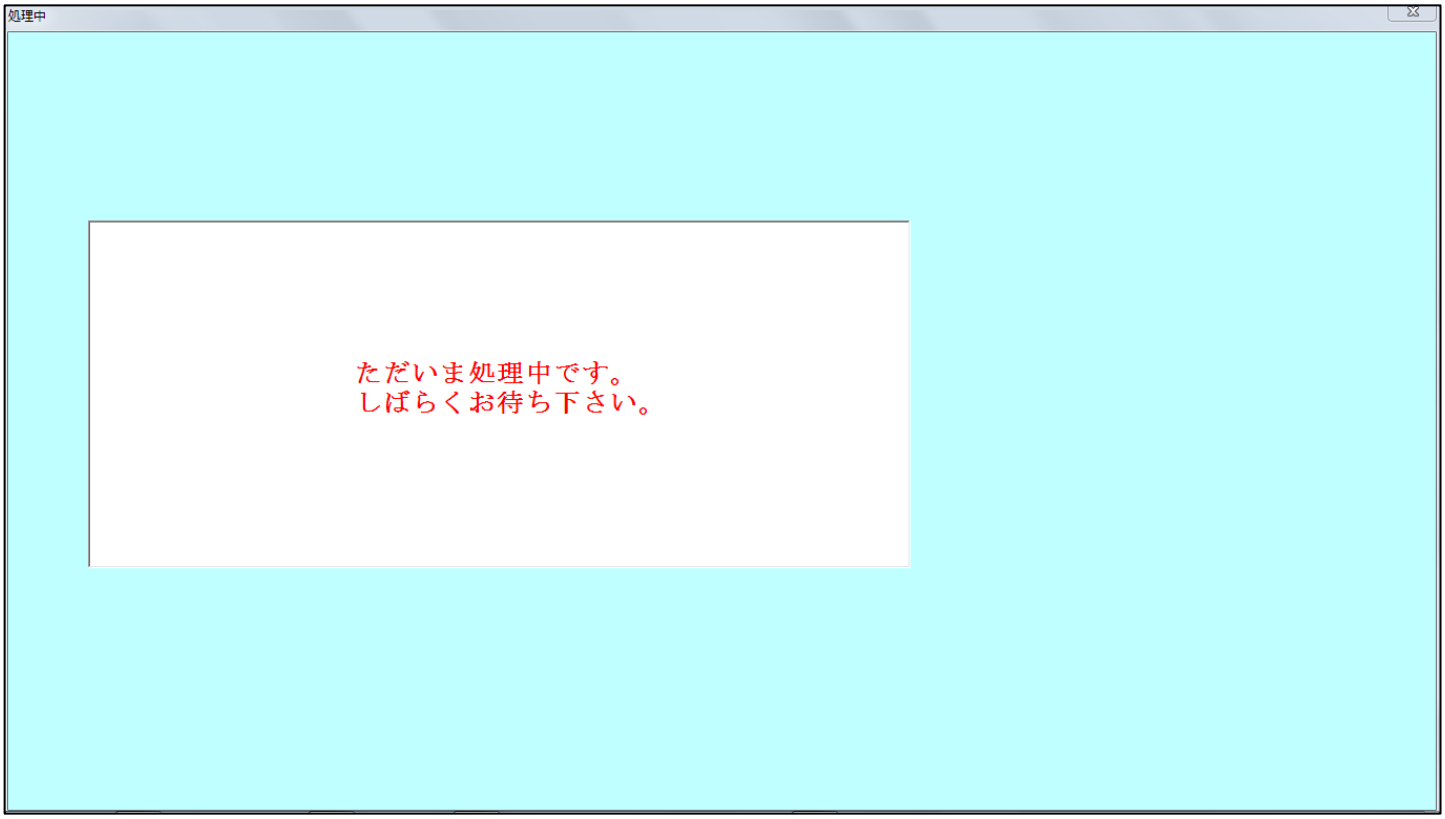
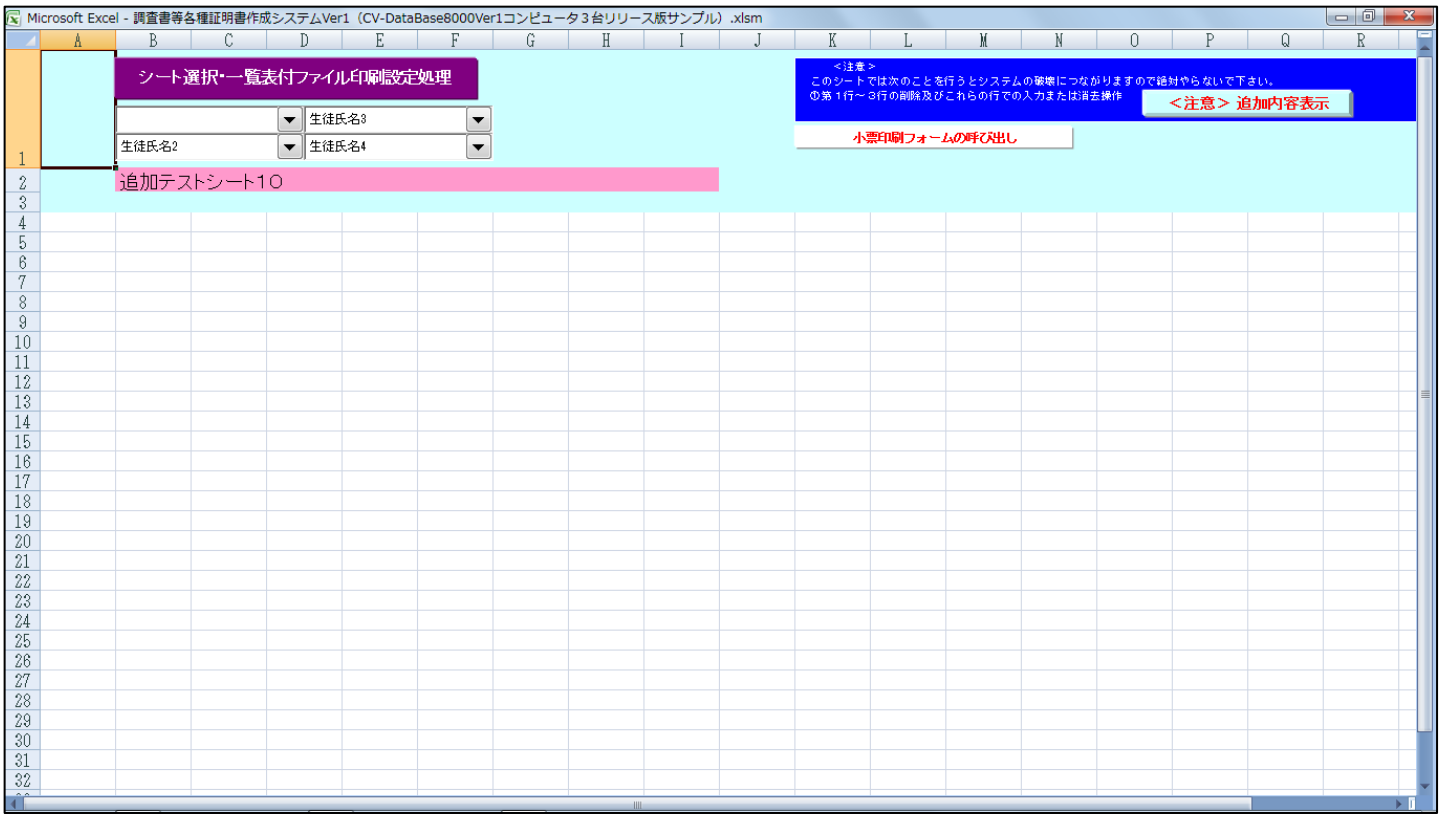


図 F7012

上で追加した「追加テストシート１０」の状況は次の図 F7012 のようになっています。

図 F7012

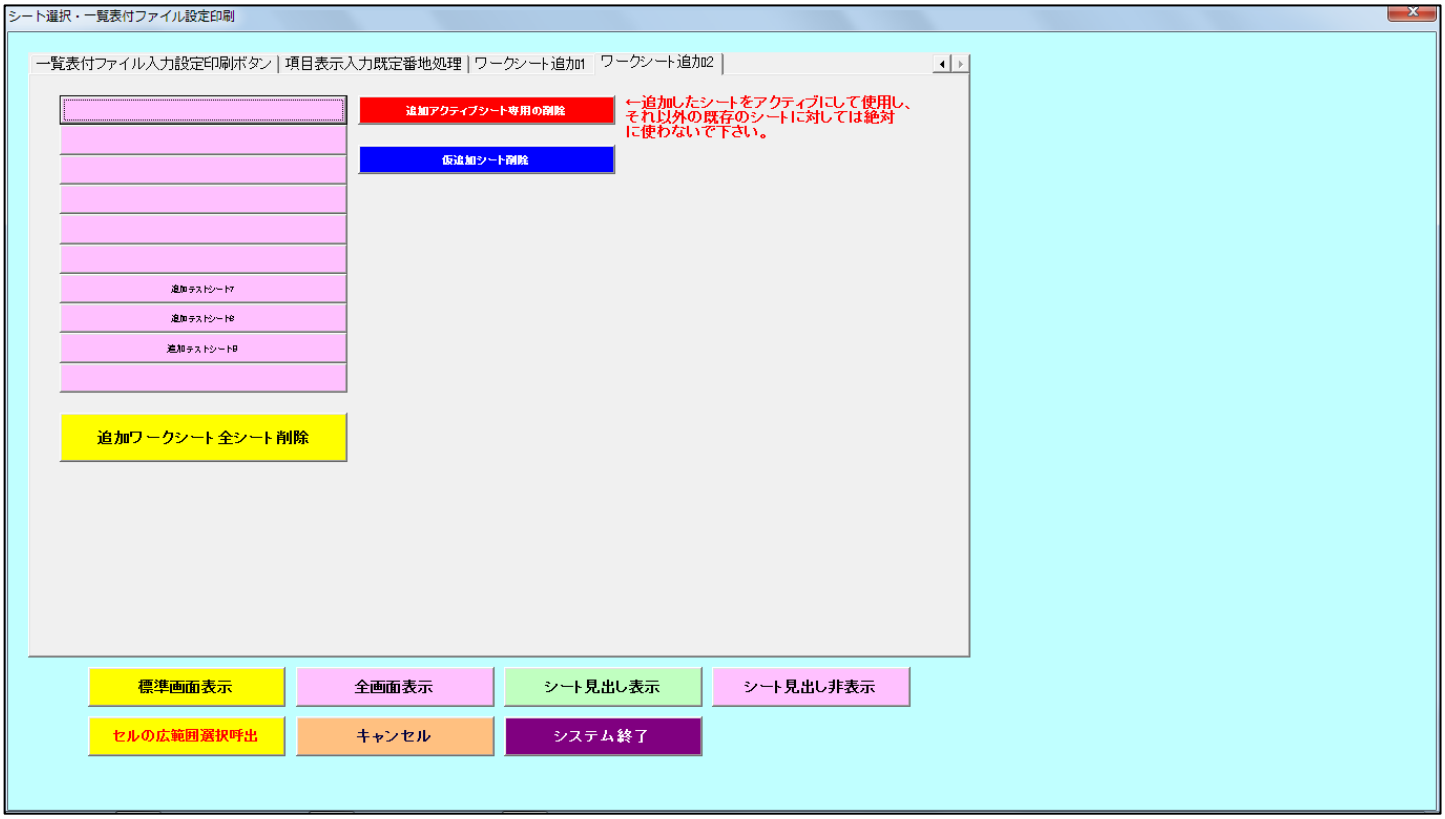


[19] ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ ワークシート追加 2 上の機能

ここでも「調査書等各種証明書作成システム Ver1（CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル）.xlsm」を用いて説明します。

次の 図 F7013 は『ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブワークシート追加 2』の画面です。「追加ワークシート名設定」シートのセルに追加するシート名を入力し、この画面に新たにコマンドボタンに追加するシート名が表示されたシートをコマンドボタンををクリックすることによって 10 枚の「追加シート」を追加する機能および全ての「追加シート」を削除する機能等を備えております。

図 F7013



（1）コマンドボタン追加ワークシート 55～追加ワークシート 64 の機能

ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ「ワークシート追加 1」である上の

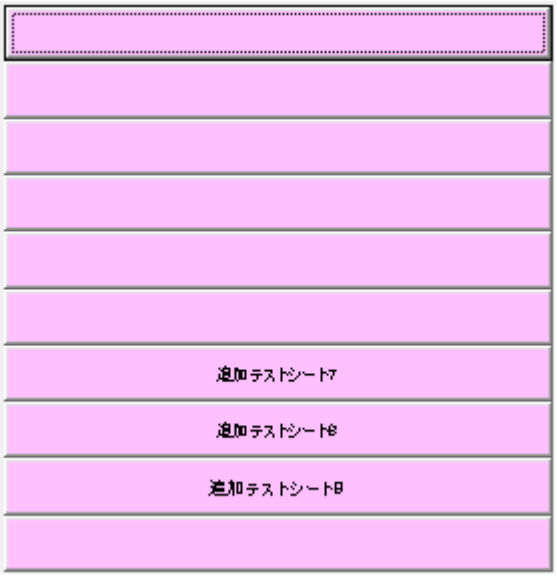
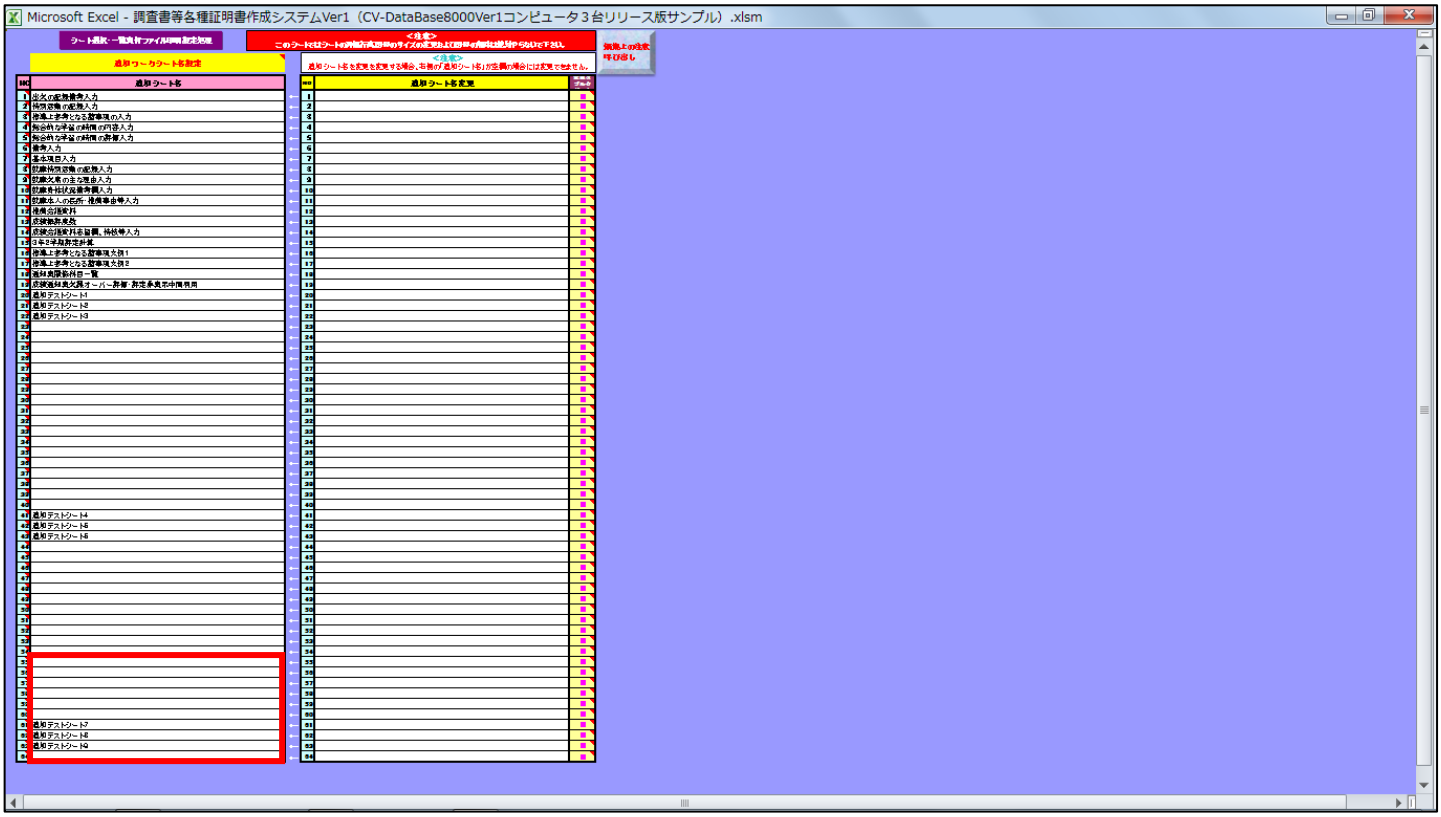


図 F7013 の画面には、左側に のように 10 個のコマンドボタンがあります。とりあえずこの 10 個のコマンドボタンをコマンドボタン追加ワークシート 61～追加ワークシート 64 としています。これら 10 個のコマンドボタンは、次の「追加ワークシート名設定」シートの画面である図 F7014（全体の状況がわかるように表示倍率を 30%にしています。）の 内のセルを利用して追加したい「追加シート」名を新たに入力した後、タブ「ワークシート追加 2」にもどり、新たにコマンドボタンに表示された「追加シート」名が表示されたコマンドボタンをクリックすることによりを作成することができます。

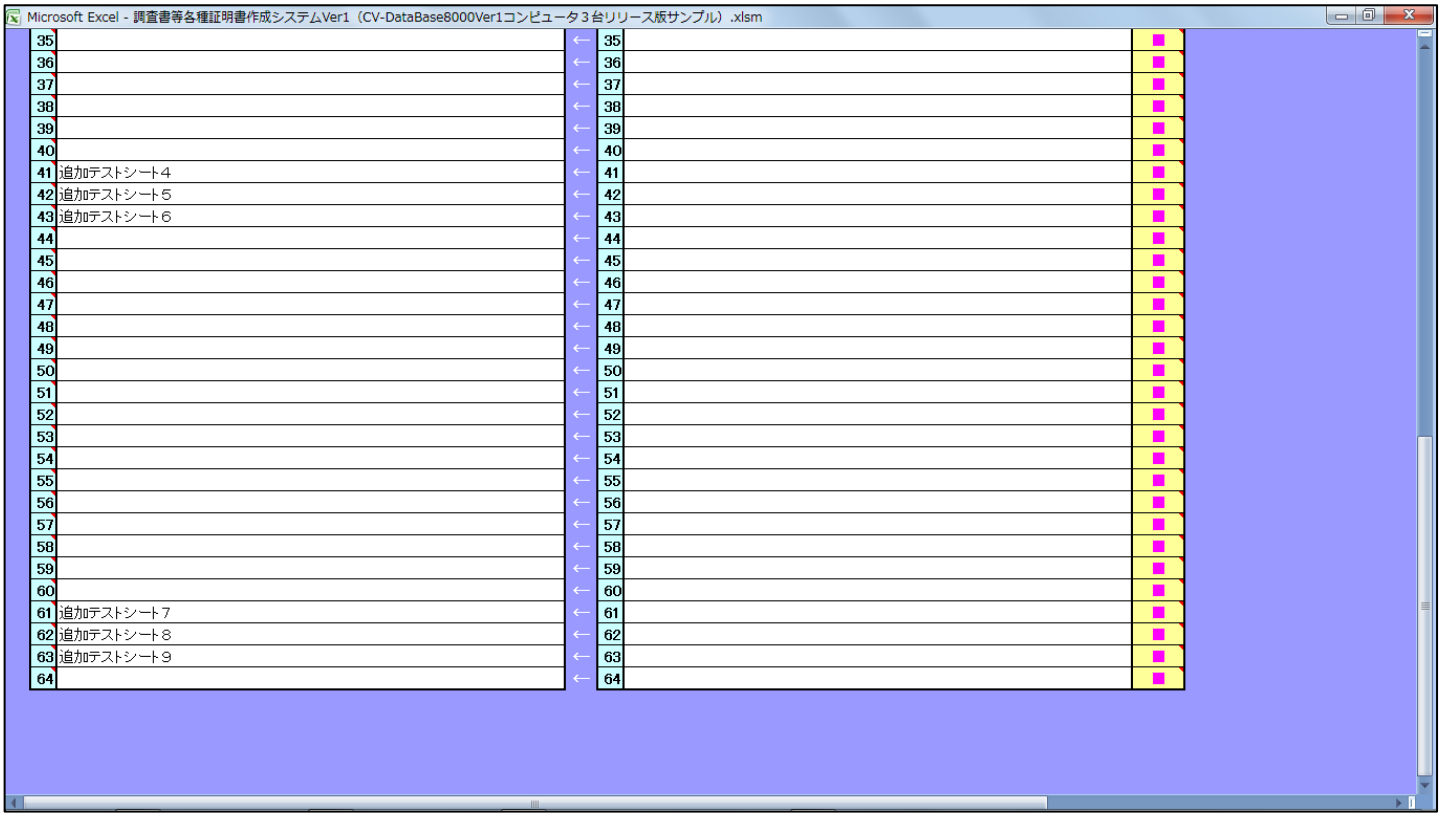
コマンドボタンに新たに追加するシート名の表示がない上のピンクのコマンドボタンについては、コマンドボタンに対応する「追加シート」は作成することができません。

図 F7014



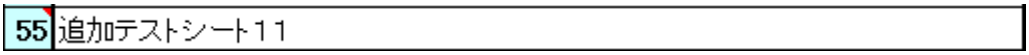
具体的に削除処理をおこなってみましょう。まず、「追加ワークシート名設定」シートを選択して下側にスクロールすると図 F7015 のようになります。ただし、見易くするために、ここでは表示倍率を 100%としています。

図 F7015



次に、上の図 F7015 の画面の

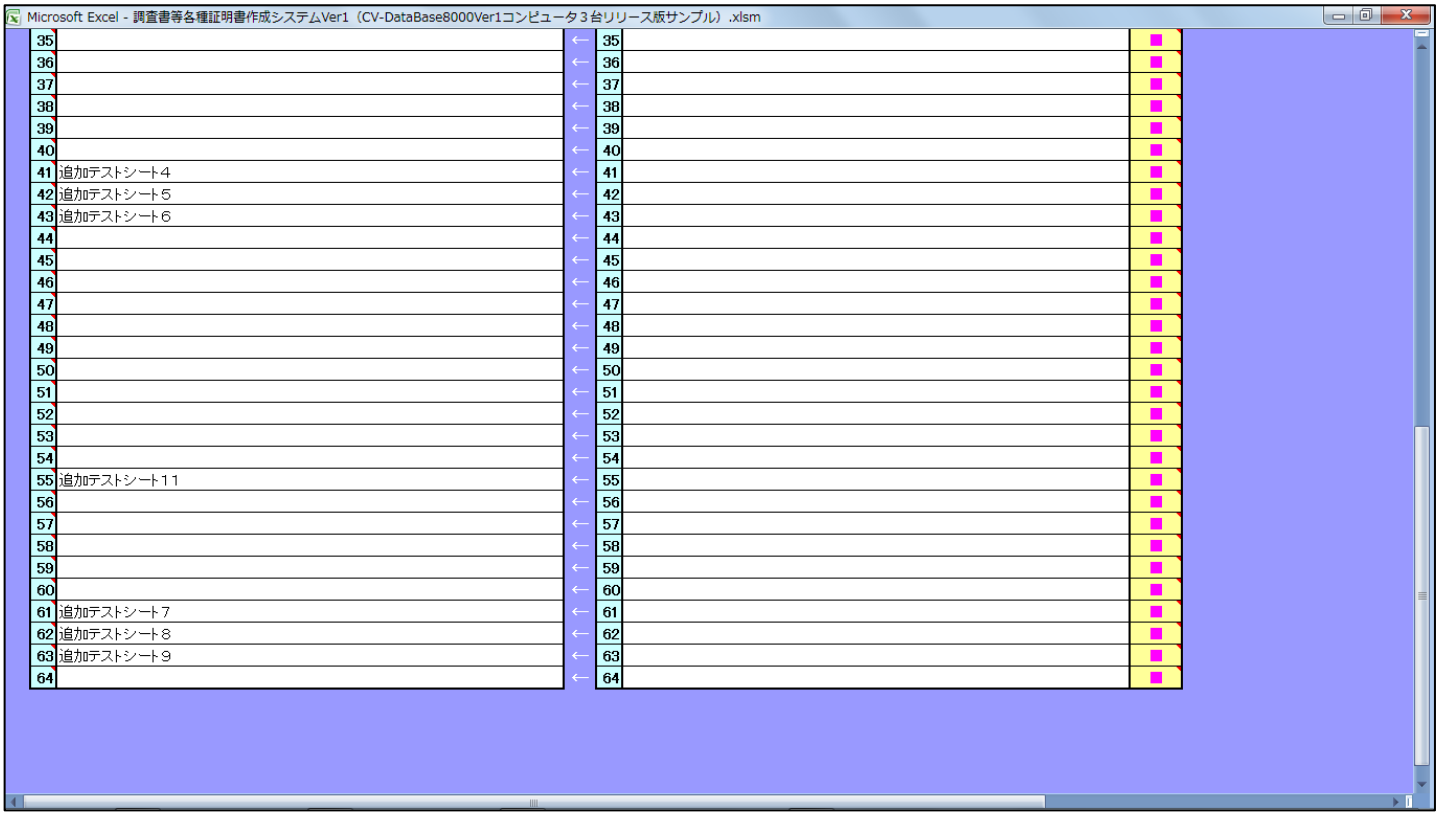
のところに



と

追加するシート名を入力し、次の図 F7016 のようにします。

図 F7016



上の図 F7016 のように追加するシート名を入力したら、『ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブ「ワークシート追加 2」』を選択すると、「追加ワークシート名設定」シートに追加するシート名を入力する前は図 F7017 のようになっていたものが「追加ワークシート名設定」シートに追加するシート名を入力した後は図 F7018 のようになります。とくに、図 F7017 と図 F7018 の [　　] で囲まれたコマンドボタンの表示の違いにご注意ください。

図 F7017

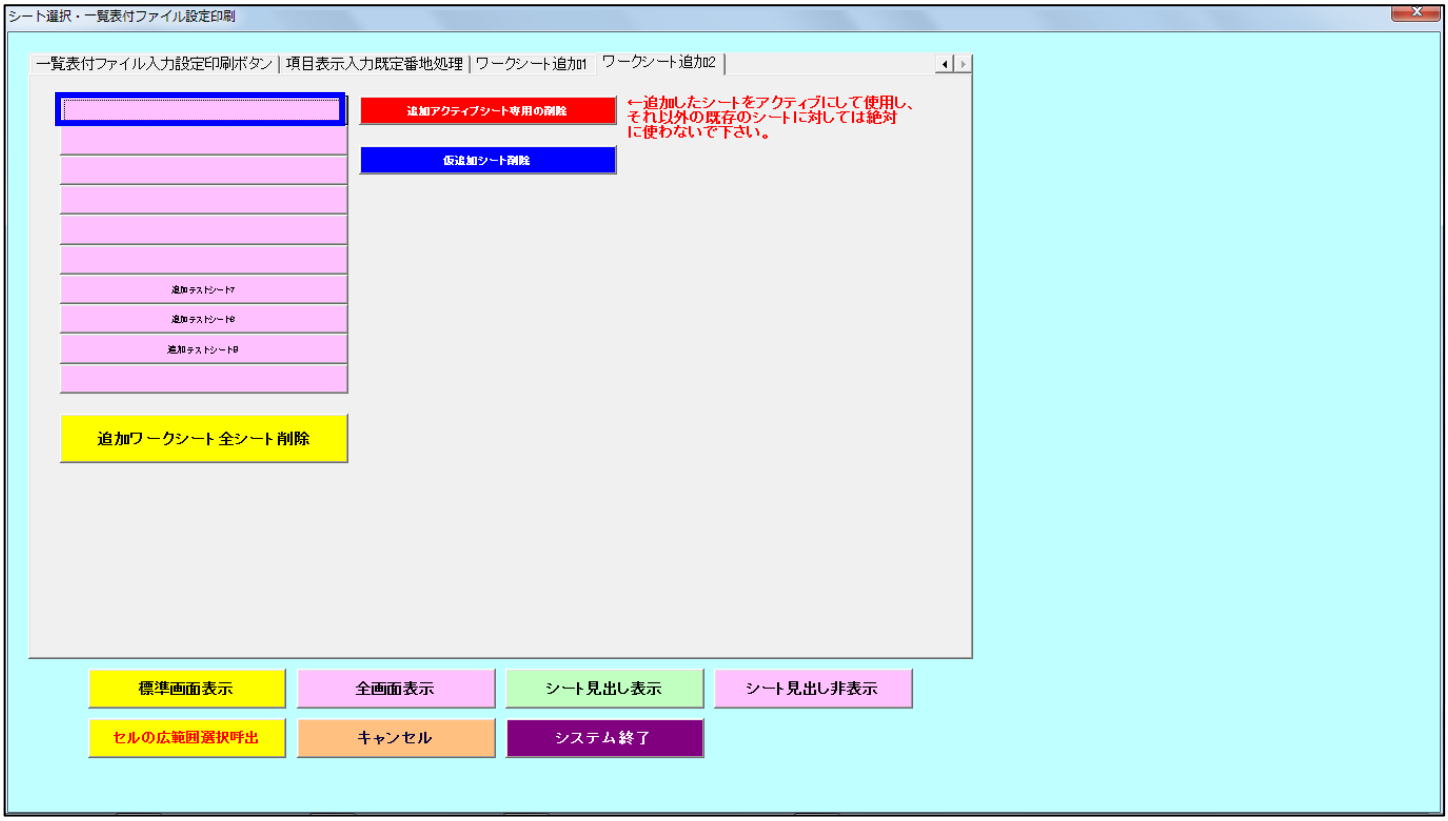
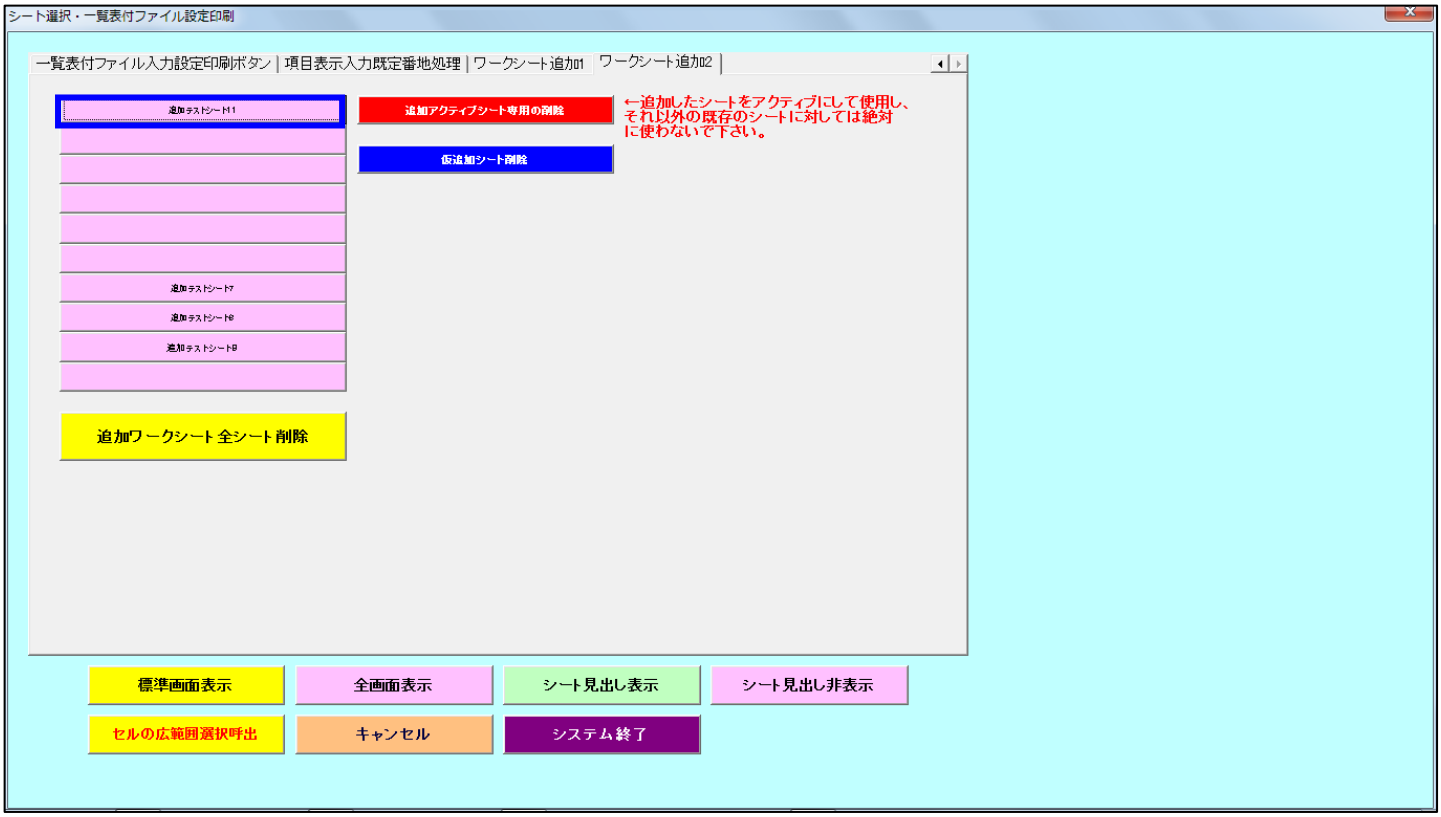


図 F7018



上の図 F7018 の [ ] で囲まれたコマンドボタン [追加テストシート11] をクリックすると、途中図 F7019 の画面が表示され、更に図 F7020 の画面が表示されたら「追加シート」の作成処理が完了となります。

図 F7019

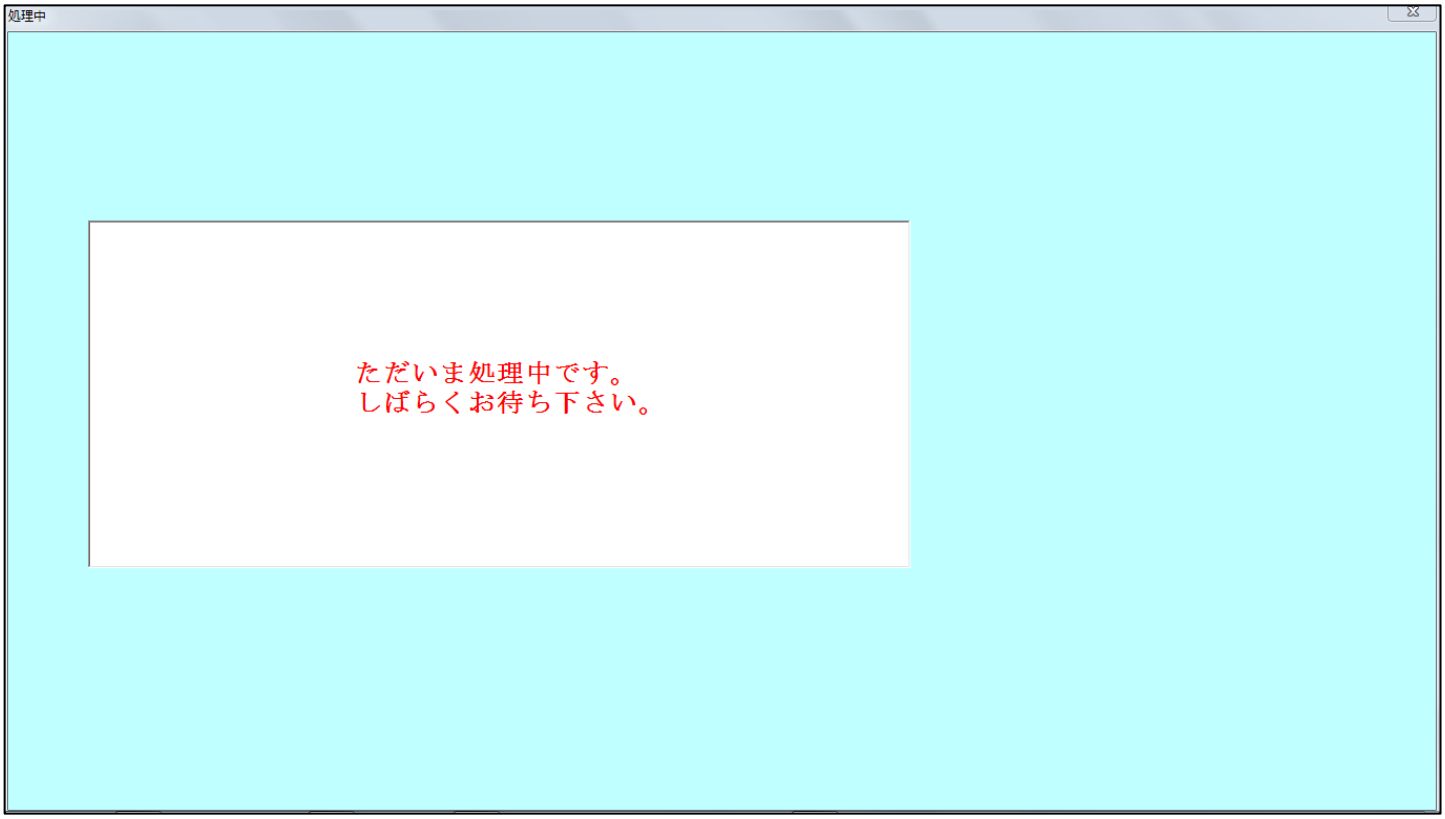
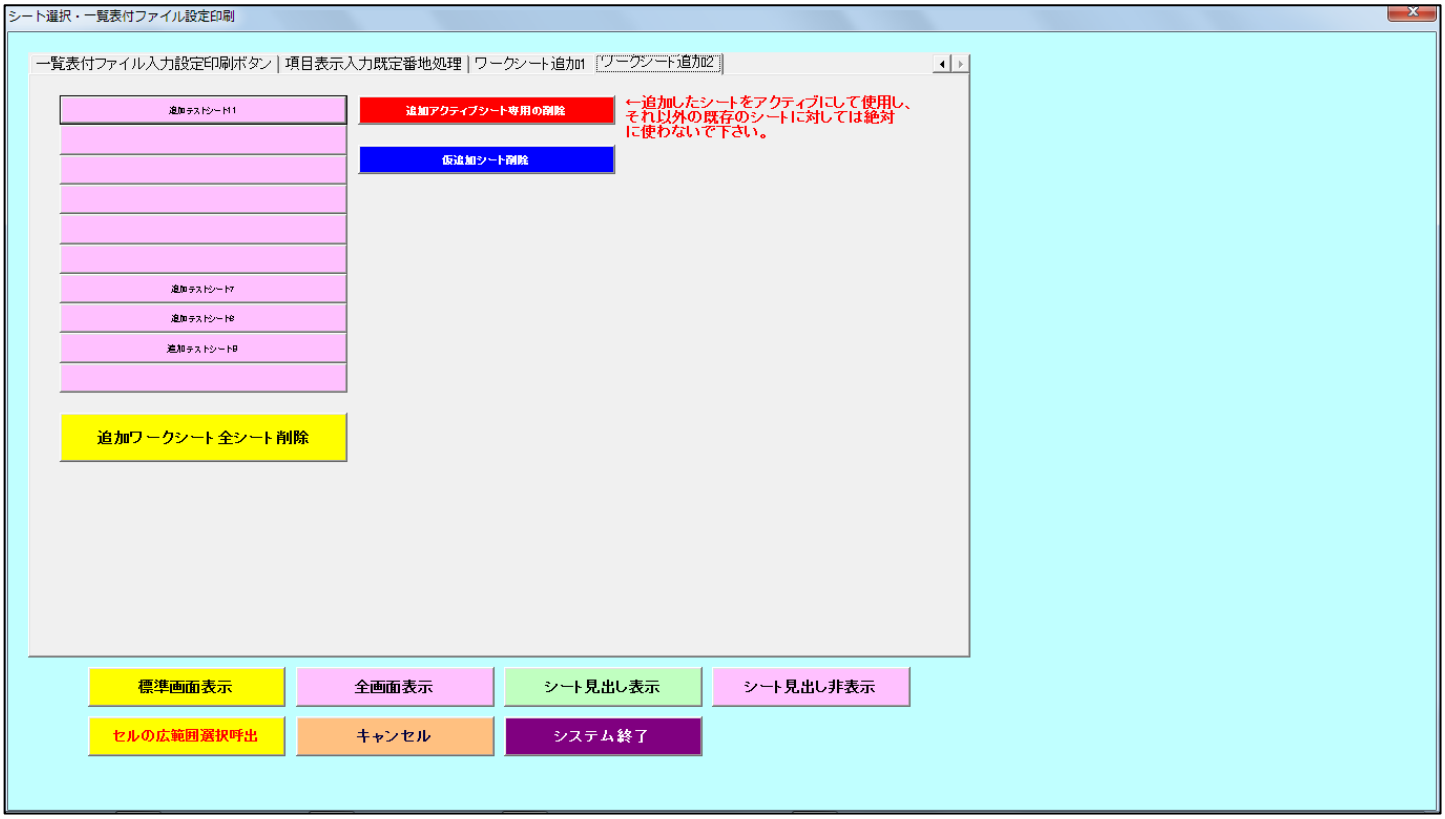
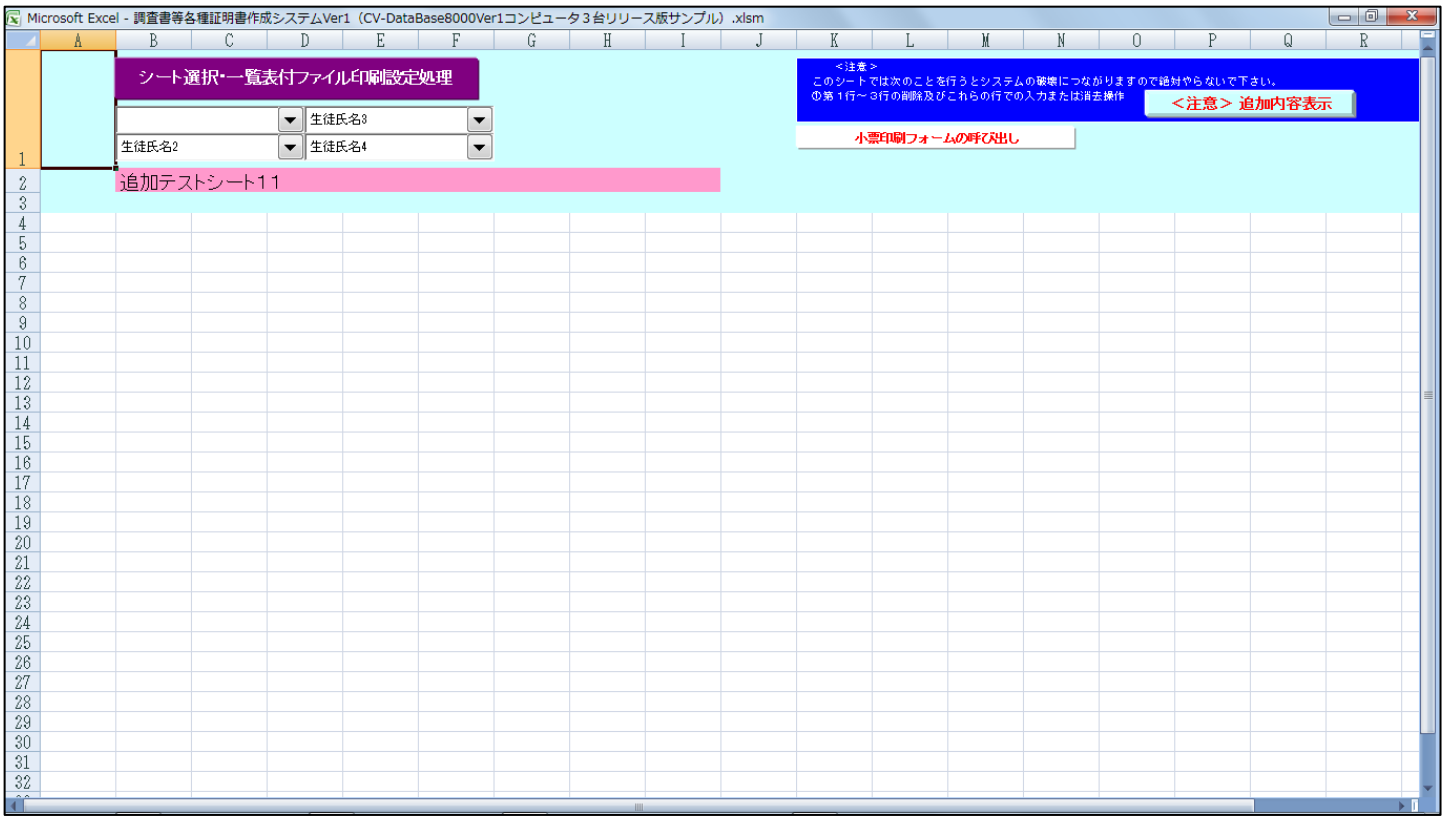


図 F7020



上で追加した「追加テストシート１１」の状況は次の図 F7021 のようになっています。

図 F7021



（２）コマンドボタン追加ワークシート全シート削除の機能

次の図 F7022 は『ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブワークシート追加2』の画面です。この画面のコマンドボタン 追加ワークシート 全シート 削除 をクリックすると、全ての「追加シート」を削除することができます。このコマンドボタン途中図 F7023 の画面が表示され、更に図 F7024 の画面が表示されたら「追加ワークシート全シート削除」が完了となります。

因みに、全ての「追加シート」を削除する前の『ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブワークシート追加 1』、『ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブワークシート追加 2』の状況はそれぞれ図 F70225、図 F7026 のようになっていましたが、全ての「追加シート」を削除した後の状況はそれぞれ図 F7027、図 F7028 のようになります。

図 F7022

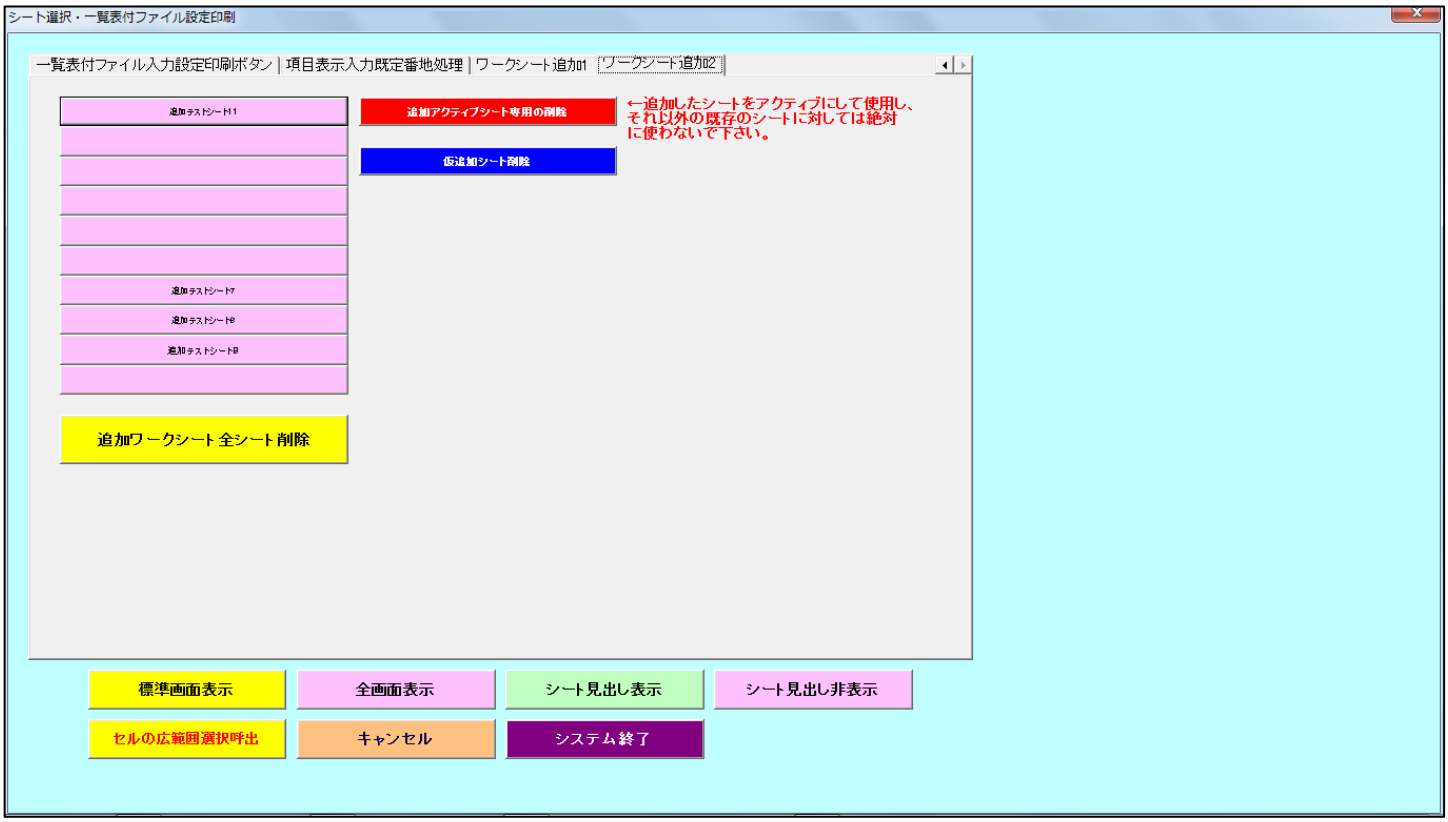


図 F7023

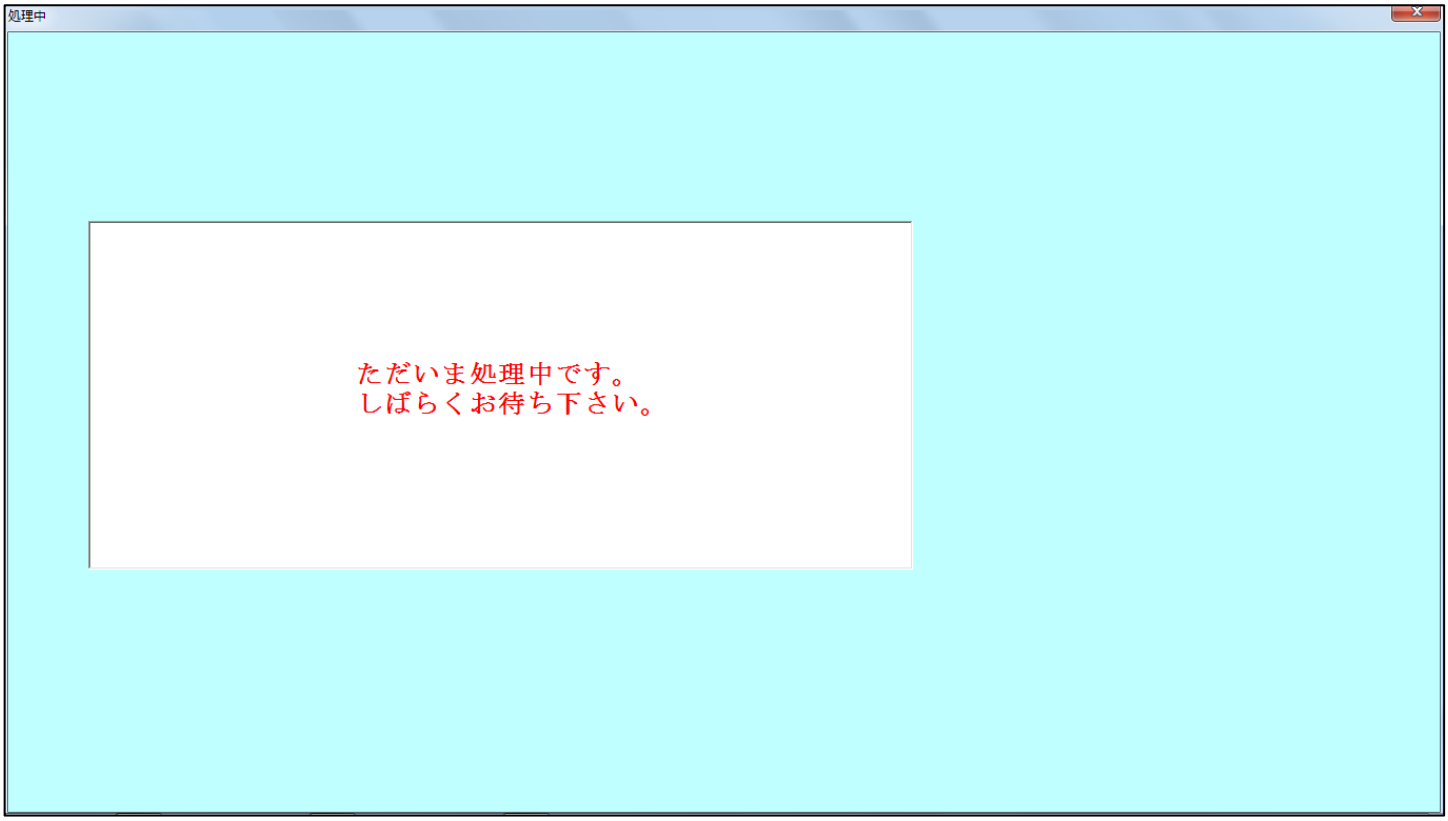


図 F7024

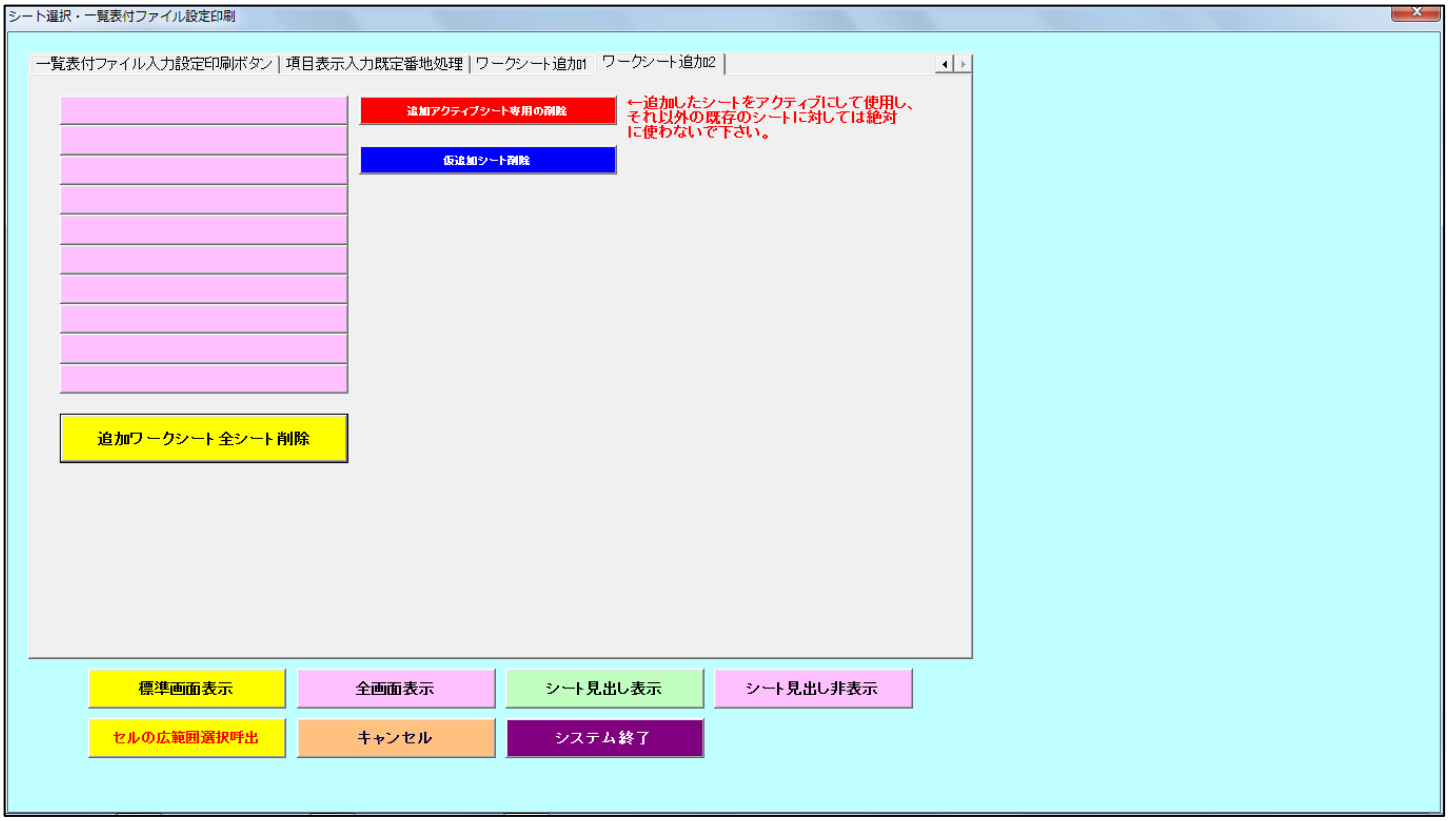


図 F7025

図 F7026

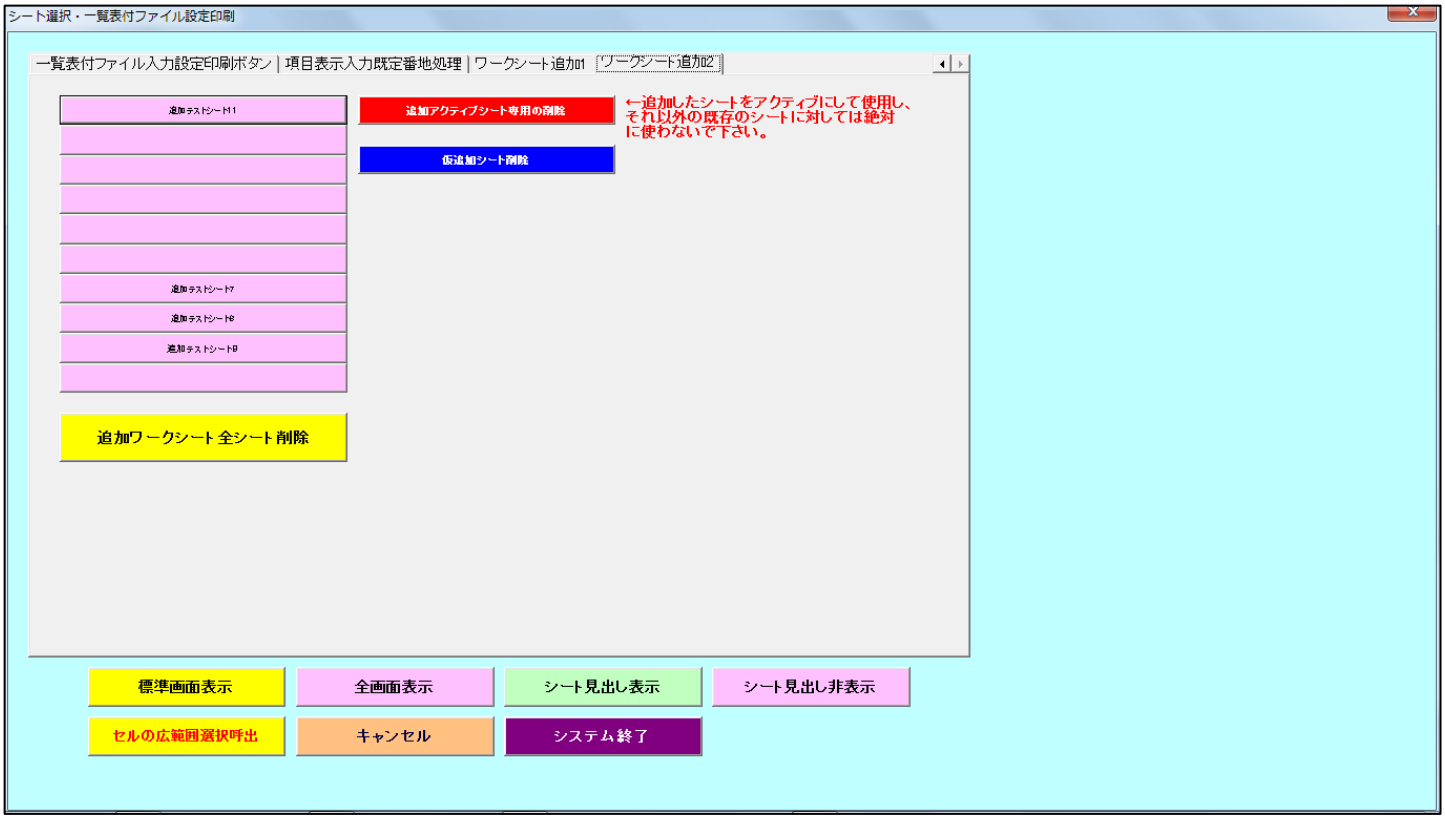
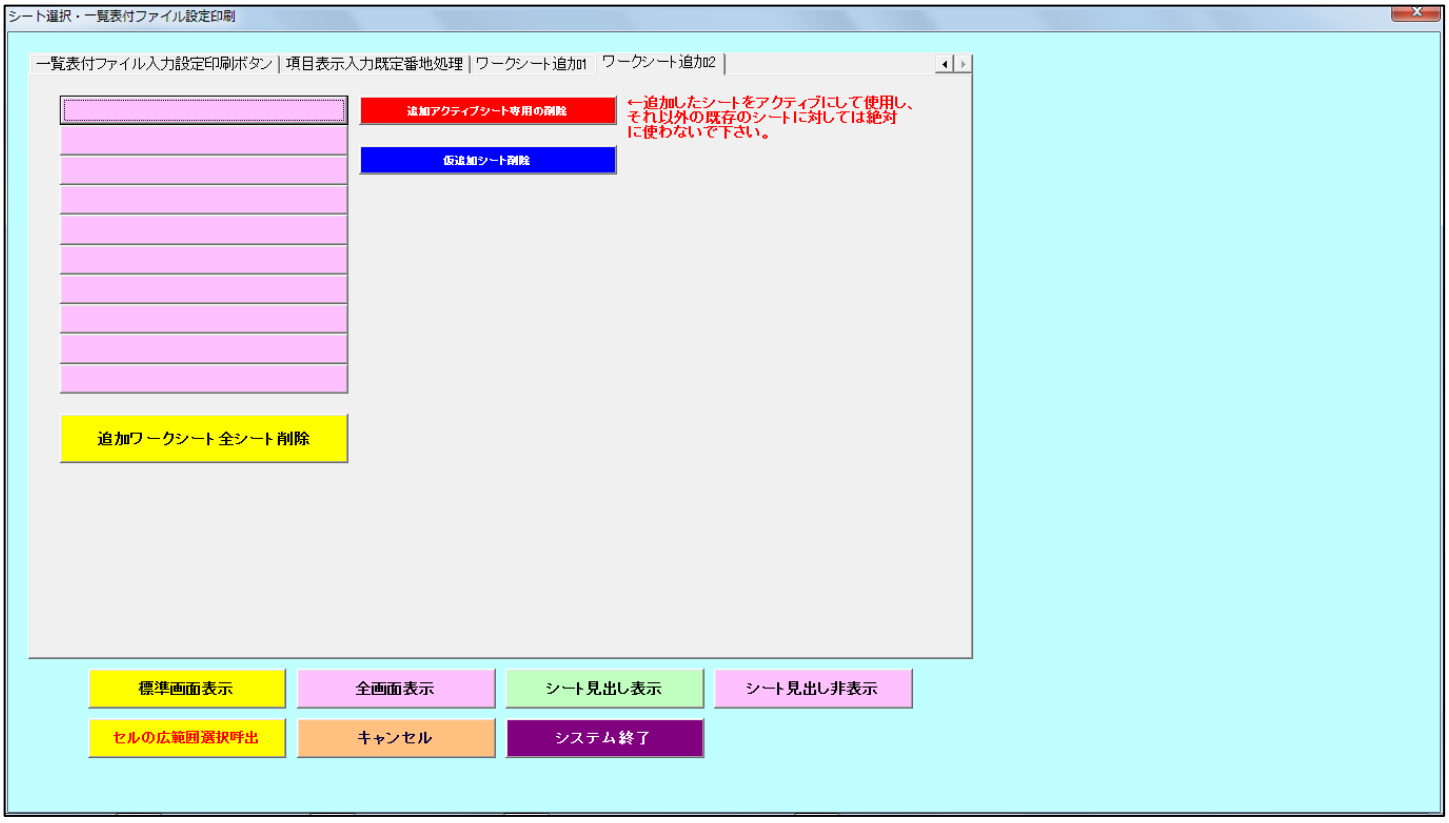


図 F7027

図 F7028



また、全ての「追加シート」を削除する前の「追加ワークシート名設定」シートの状況は図 F7029 のようになっていましたが、全ての「追加シート」を削除した後の状況は図 F7030 のようになります。ただし、

全体の状況を捉えやすくするために図 F7029、図 F7030 の表示倍率は 45%にしています。

図 F7029

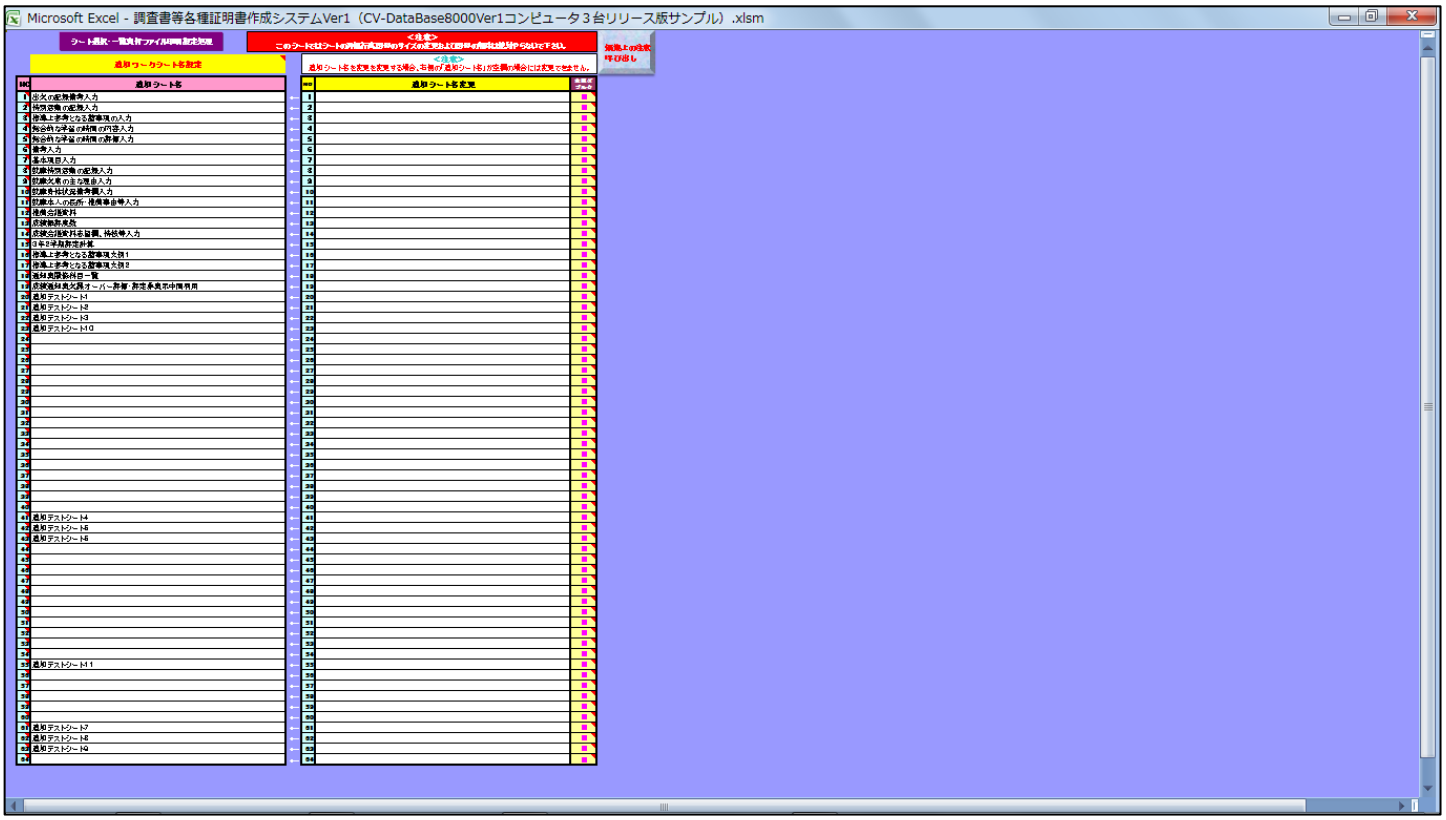
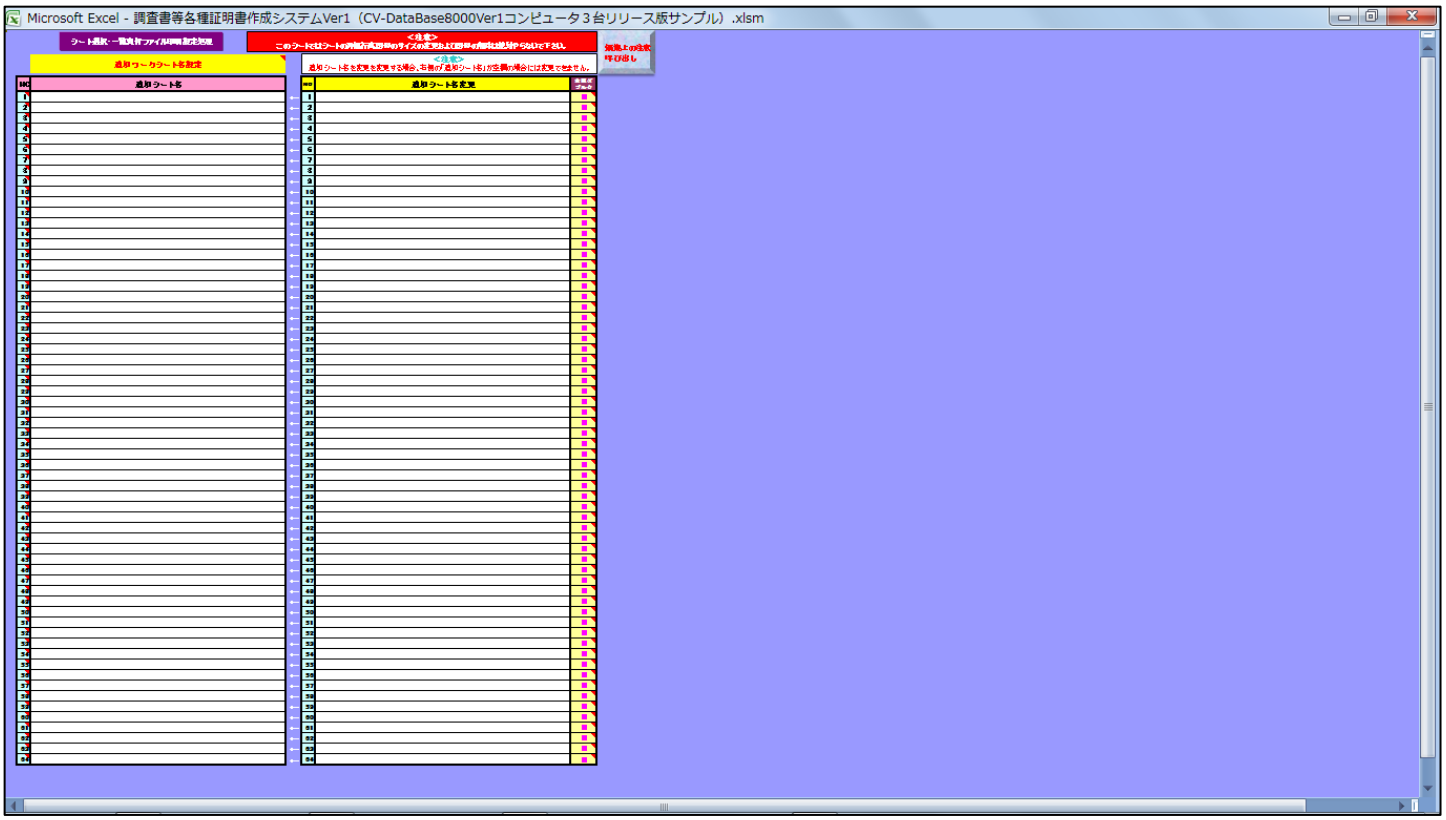


図 F7030

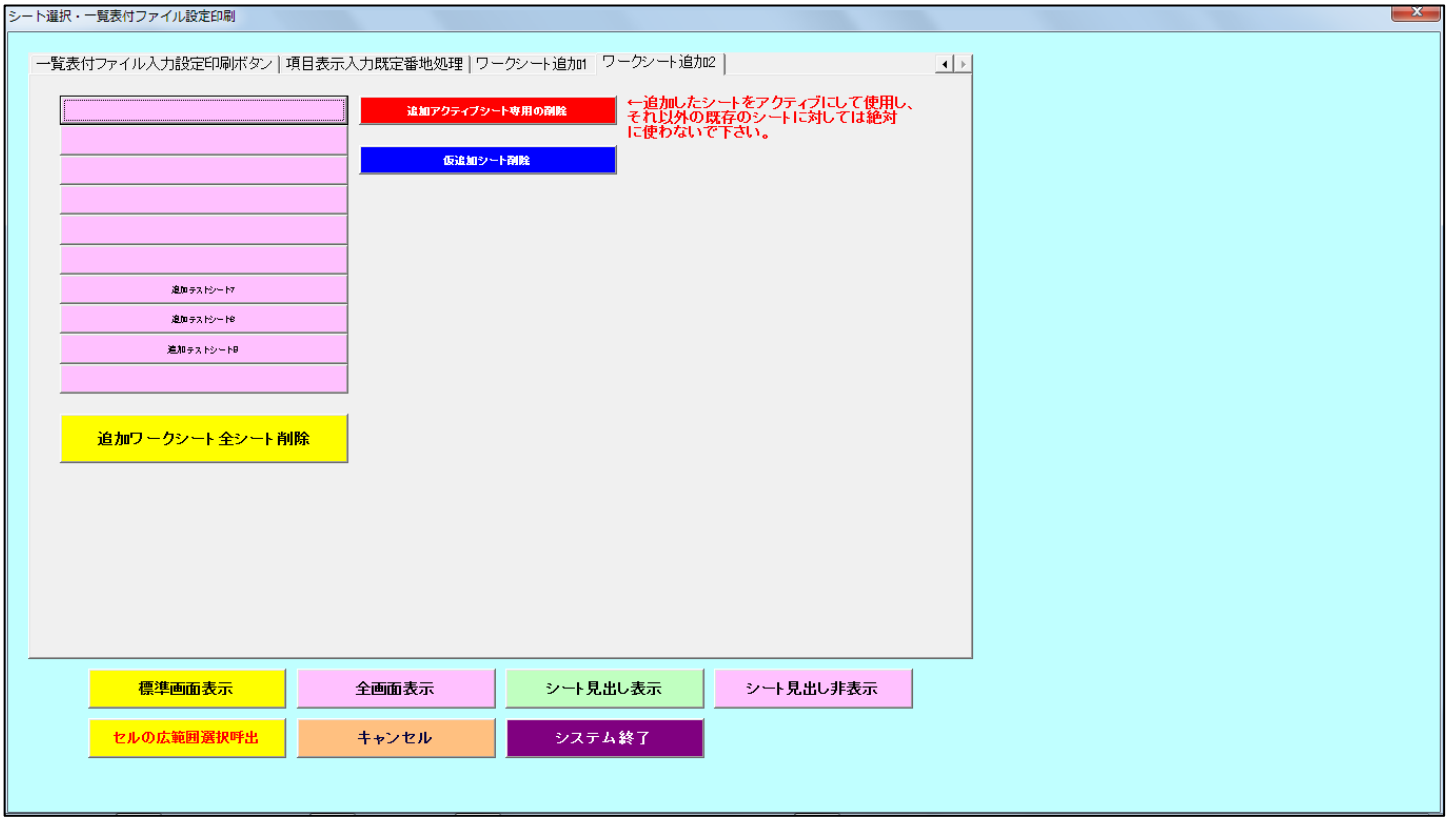


（３）コマンドボタン追加アクティブシート専用の削除の機能

次の図 F7031 は『ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブワークシート追加2』の画面です。この画面のコマンドボタンは 追加アクティブシート専用の削除 はアクティブになっているシートを削除する機能があります。シートを追加する際、システムのマクロ機能によらないで手動でおこなった場合、手動で追加したシートをアクティブにしてそのシートを削除すればとくに問題は生じませんが、そうでない場合はシステムの破壊の原因にもなります。もともとこのマクロ機能は、システムの開発者がシステムを構築する中間過程で利用したもので、一般のユーザーは用いないほうが無難です。

従って、←追加したシートをアクティブにして使用し、それ以外の既存のシートに対しては絶対に使わないで下さい。の表示がありますが、この機能は使用しないでください。

図 F7031



（４）コマンドボタン仮追加シート削除の機能

次の図 F7032 は『ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」タブワークシート追加2』の画面です。この画面のコマンドボタンは 仮追加シート削除 は「仮追加シート」というシート名のシートのみを削除する機能があります。もともとこのマクロ機能は、システムの開発者がシステムを構築する中間過程で利用したもので、一般のユーザーが用いても意味がありません。因みにこのコマンドボタンをクリックしてみても図 F7033 のようにエラーメッセージが表示されるだけです。

図 F7032

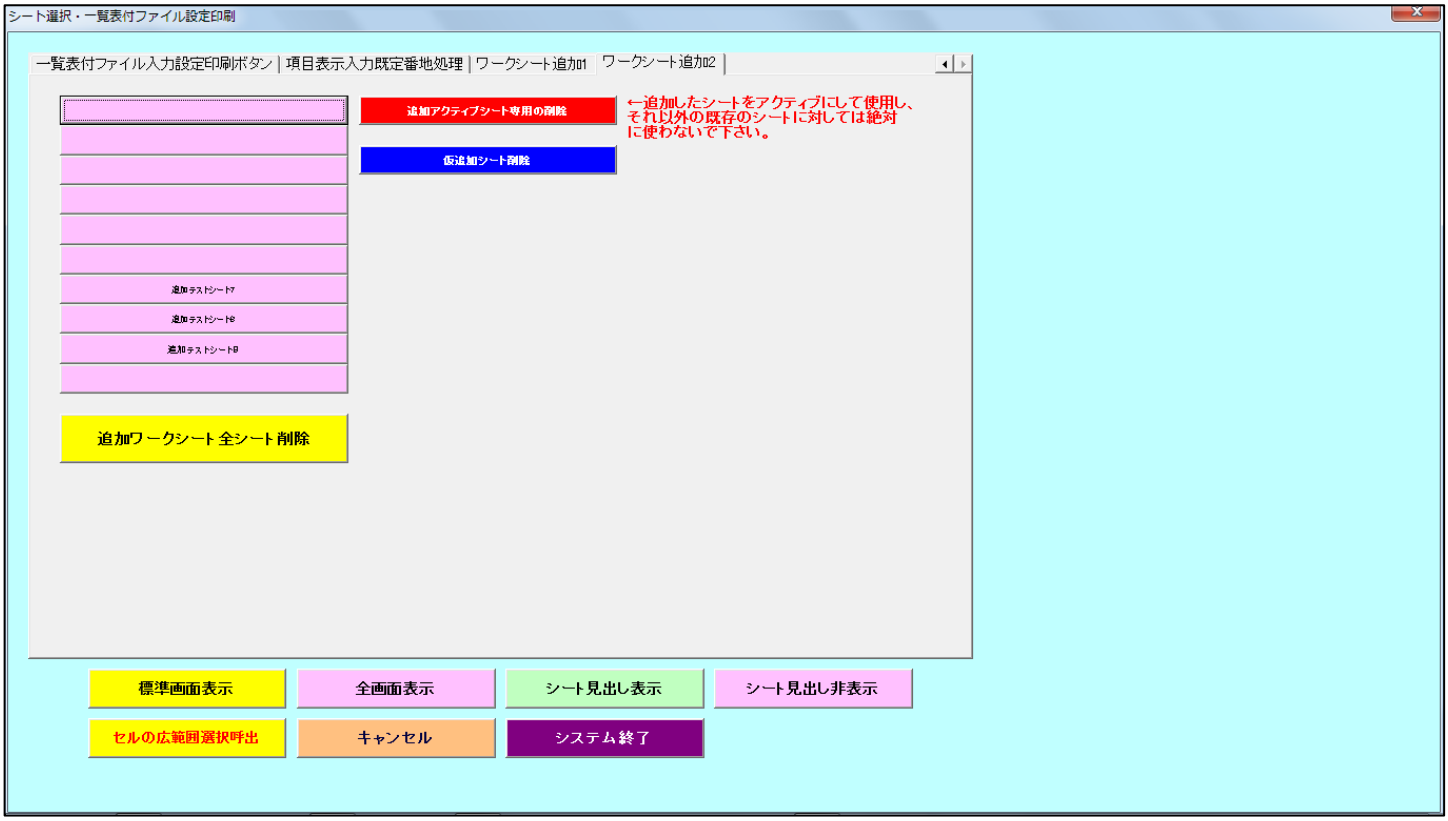
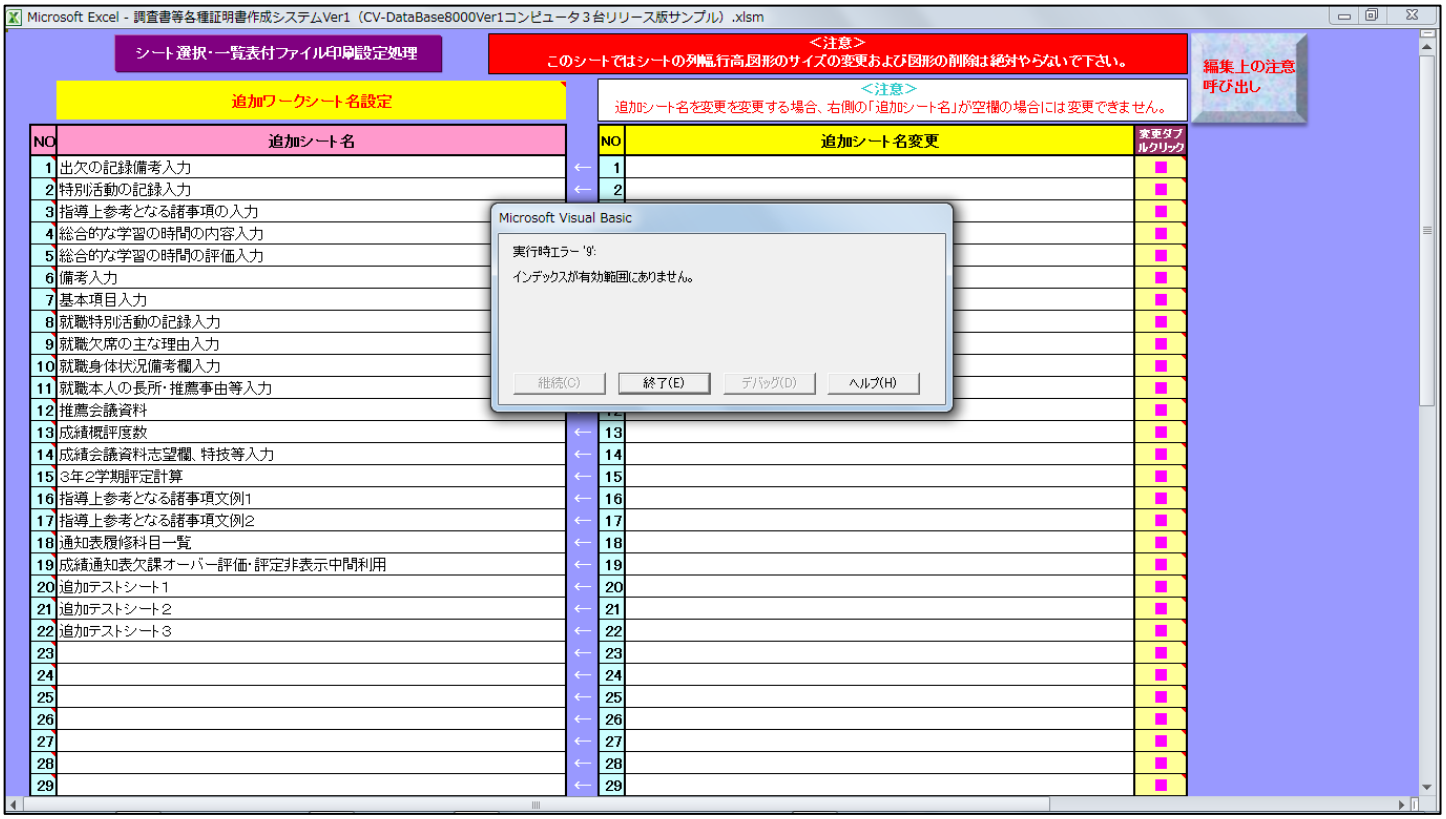


図 F7033



追加項目 A　CV-DataBaseMonsterVer1 ファイルの使用方法

１ CV-DataBaseMonster ファイルについて

CV-DataBaseMonster セットファイル製品は互いに関数でリンクされた４個のファイルとそれらの制御ファイル１個の計５個のファイルより構成されています。互いに関数でリンクされた４個の個々のファイルは基本的には各 Excel ソフトバージョンの「CV-DataBaseAdvance16000Ver1」ファイルと同じもので、これら４個のファイルを関数でリンクすることによって、「CV-DataBaseAdvance16000Ver1」ファイル１個のシステムよりもより大規模なシステムが構築できるようになります。CV-DataBaseMonster セットファイル製品は以下に掲げる①～⑫の１２セットの製品があります。

①Excel 2007 版３２ビット版コンピュータ３台リリース配布版セット

＊このセット製品は Excel 2007 版３２ビット版のみでしか正常に作動しません。

CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
CV-DataBaseMonster 制御ファイル.xlsm

②Excel 2007 版３２ビット版コンピュータ２台リリース配布版セット

＊このセット製品は Excel 2007 版３２ビット版のみでしか正常に作動しません。

CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
CV-DataBaseMonster 制御ファイル.xlsm

③Excel 2007 版３２ビット版コンピュータ１台リリース配布版セット

＊このセット製品は Excel 2007 版３２ビット版のみでしか正常に作動しません。

CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
CV-DataBaseMonster 制御ファイル.xlsm

④Excel 2010 版６４ビット版コンピュータ３台リリース配布版セット

＊このセット製品は、Excel 2016 版６４ビット版、Excel 2013 版６４ビット版、Excel 2010 版６４ビット版、Excel 2016 版６２ビット版、Excel 2013 版３２ビット版、Excel 2010 版３２ビット版のいずれのソフト上でも正常に作動します。

2010CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2010CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

2010CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2010CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2010CV-DataBaseMonster３台制御ファイル.xlsm

⑤Excel 2010 版６４ビット版コンピュータ２台リリース配布版セット
＊このセット製品は、Excel 2016 版６４ビット版、Excel 2013 版６４ビット版、Excel 2010 版６４ビット版、Excel 2016 版６２ビット版、Excel 2013 版３２ビット版、Excel 2010 版３２ビット版のいずれのソフト上でも正常に作動します。
2010CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
2010CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
2010CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
2010CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
2010CV-DataBaseMonster３台制御ファイル.xlsm

⑥Excel 2010 版６４ビット版コンピュータ１台リリース配布版セット
＊このセット製品は、Excel 2016 版６４ビット版、Excel 2013 版６４ビット版、Excel 2010 版６４ビット版、Excel 2016 版６２ビット版、Excel 2013 版３２ビット版、Excel 2010 版３２ビット版のいずれのソフト上でも正常に作動します。
2010CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2010CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2010CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2010CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2010CV-DataBaseMonster１台制御ファイル.xlsm

⑦Excel 2013 版６４ビット版コンピュータ３台リリース配布版セット
＊このセット製品は、Excel 2016 版６４ビット版、Excel 2013 版６４ビット版、Excel 2010 版６４ビット版、Excel 2016 版６２ビット版、Excel 2013 版３２ビット版、Excel 2010 版３２ビット版のいずれのソフト上でも正常に作動します。
2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster３台制御ファイル.xlsm

⑧Excel 2013 版６４ビット版コンピュータ２台リリース配布版セット
＊このセット製品は、Excel 2016 版６４ビット版、Excel 2013 版６４ビット版、Excel 2010 版６４ビット版、Excel 2016 版６２ビット版、Excel 2013 版３２ビット版、Excel 2010 版３２ビット版のいずれのソフト上でも正常に作動します。
2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm

2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster２台制御ファイル.xlsm

⑨Excel 2013 版６４ビット版コンピュータ１台リリース配布版セット

＊このセット製品は、Excel 2016 版６４ビット版、Excel 2013 版６４ビット版、Excel 2010 版６４ビット版、Excel 2016 版６２ビット版、Excel 2013 版３２ビット版、Excel 2010 版３２ビット版のいずれのソフト上でも正常に作動します。

2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster１台制御ファイル.xlsm

⑩Excel 2016 版６４ビット版コンピュータ３台リリース配布版セット

＊このセット製品は、Excel 2016 版６４ビット版、Excel 2013 版６４ビット版、Excel 2010 版６４ビット版、Excel 2016 版６２ビット版、Excel 2013 版３２ビット版、Excel 2010 版３２ビット版のいずれのソフト上でも正常に作動します。

2016CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2016CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2016CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2016CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2016CV-DataBaseMonster３台制御ファイル.xlsm

⑪Excel 2016 版６４ビット版コンピュータ２台リリース配布版セット

＊このセット製品は、Excel 2016 版６４ビット版、Excel 2013 版６４ビット版、Excel 2010 版６４ビット版、Excel 2016 版６２ビット版、Excel 2013 版３２ビット版、Excel 2010 版３２ビット版のいずれのソフト上でも正常に作動します。

2016CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
2016CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
2016CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
2016CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
2016CV-DataBaseMonster２台制御ファイル.xlsm

⑫Excel 2016 版６４ビット版コンピュータ１台リリース配布版セット

＊このセット製品は、Excel 2016 版６４ビット版、Excel 2013 版６４ビット版、Excel 2010 版６４ビット版、Excel 2016 版６２ビット版、Excel 2013 版３２ビット版、Excel 2010 版３２ビット版のいずれのソフト上でも正常に作動します。

2016CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2016CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2016CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2016CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2016CV-DataBaseMonster１台制御ファイル.xlsm

2 CV-DataBaseMonster ファイルの使用方法

「１ CV-DataBaseMonster ファイルについて」で紹介した①～⑫の１２セット製品のどのセット製品についても操作は同じですので、以後はとくに断らない限り、⑦の製品つまり

⑦Excel 2013 版６４ビット版コンピュータ３台リリース配布版セット

2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリ、ース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster３台制御ファイル.xlsm

のセット製品を Excel 2013 版６４ビット版上で作動させて説明してまいります。なお、起動し操作する場合同じセット製品の５個の各ファイルは同じフォルダー上に置く必要があります。必要に応じて同じフォルダー上にファイルをコピーしてください。

（１） 起動・終了

A 起動

まず、ファイル「2013CV-DataBaseMonster３台制御ファイル.xlsm」のアイコンをダブルクリックして立ち上げます。すると次の図 AddAF1 の画面が表示された後図 AddAF2 が表示されます。

図 AddAF1

図 AddAF2

上の図 AddAF2 のコマンドボタン

上記ファイル（CV-DataBaseMonsterVol.1～4）を全て開く をクリックすると

2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

の４個ファイルが次々開いていきます。実際コマンドボタンをクリックすると、途中、選択ボタン

更新する(U) 、 続行(C) をクリックして立ち上げ操作を実施していくと、次の図 AddAF3 の画面が表示されます。

図 AddAF3

ここで上の図 AddAF3 の画面でコマンドボタン

をクリックすると、引き続き下の図 AddAF4 の画面がしばらく表示去れた後、その下の図 AddAF5 の画面が表示されます。

図 AddAF4

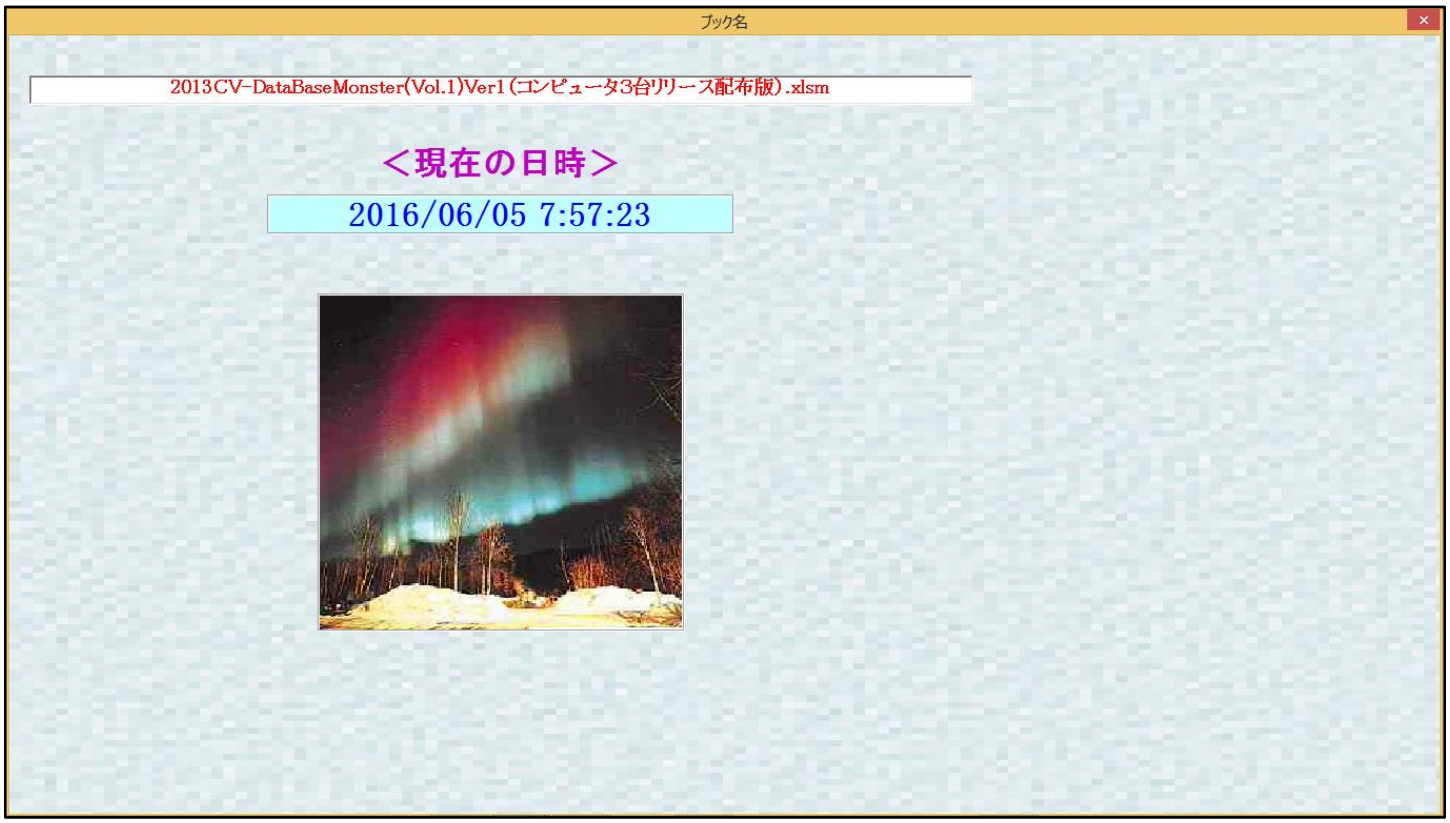


図 AddAF5

そして、上の図 AddAF5 の画面のコマンドボタン

をクリックと、下の

図 AddAF6の画面がしばらく表示された後、図 AddAF7の画面が表示され、さらに図 AddAF8の画面が表示されたら、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」を開く操作が完了し、すぐに次のファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」を開く操作が開始されます。

図 AddAF6

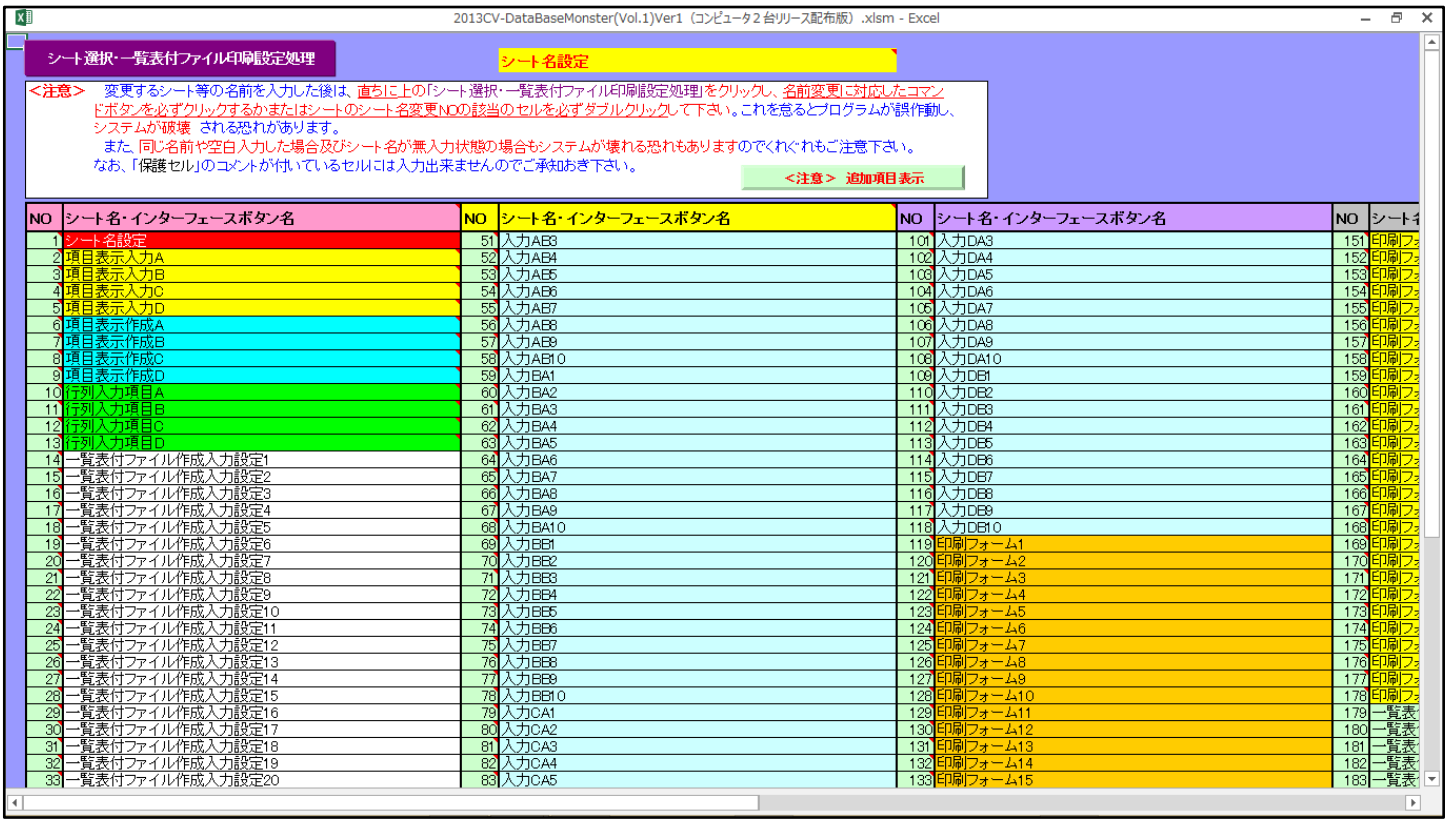


図 AddAF7

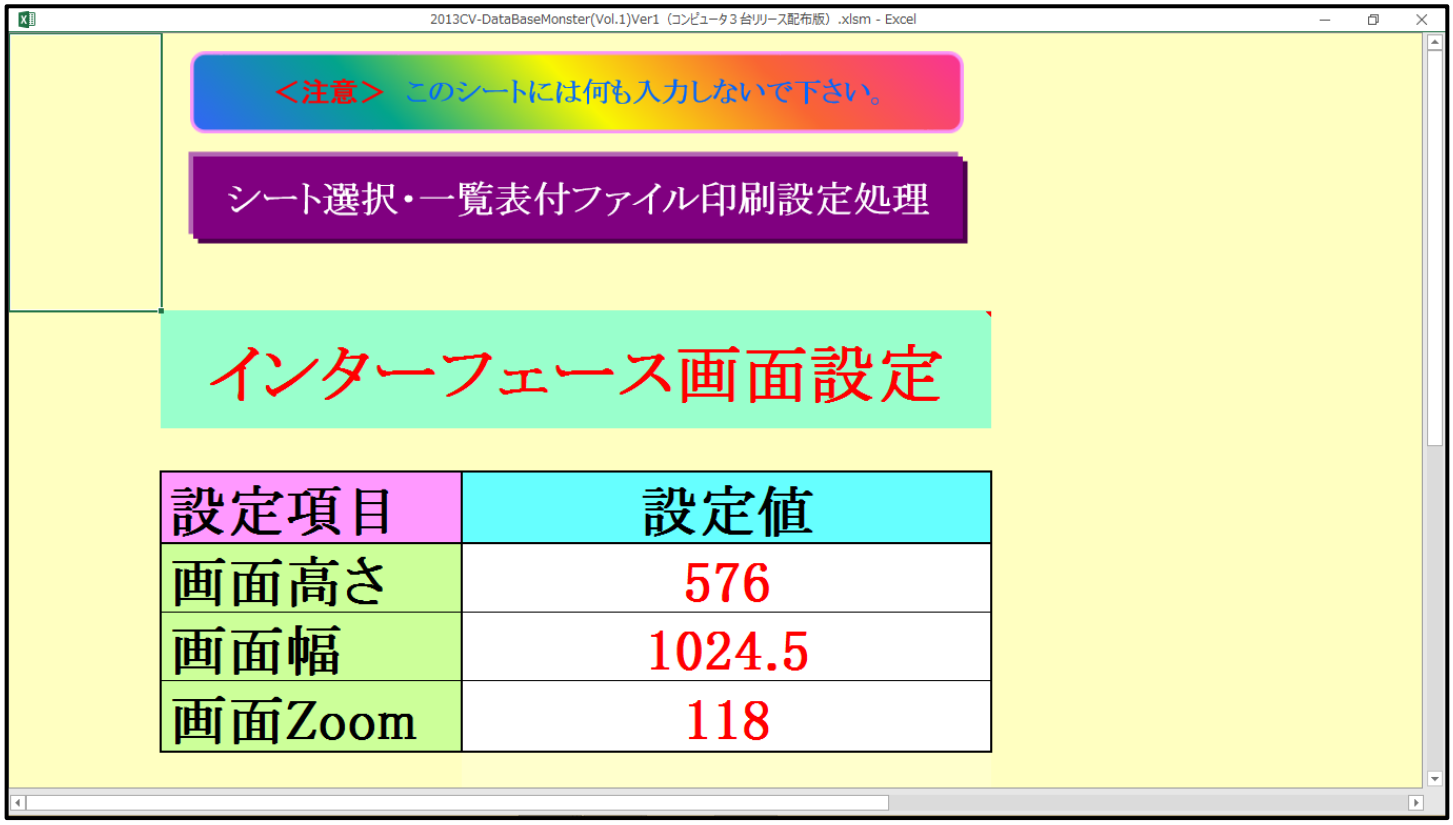
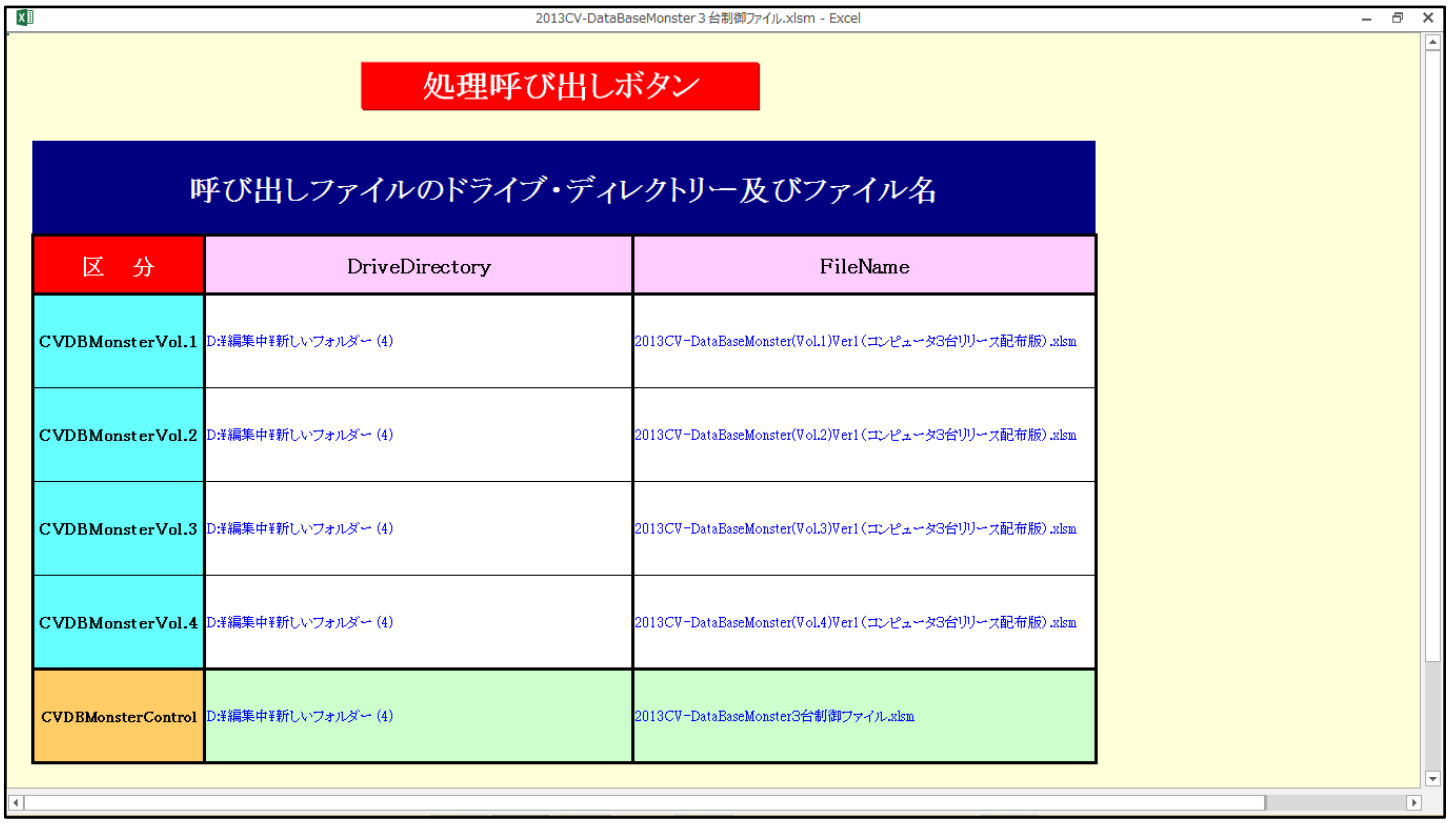

2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm - Excel
＜注意＞ このシートには何も入力しないで下さい。
シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理
インターフェース画面設定
設定項目
設定値
画面高さ
576
画面幅
1024.5
画面Zoom
118

図 AddAF8



途中、選択ボタン 更新する(U) 、 続行(C) をクリックして立ち上げ操作を実施して、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」が開くと、次の図 AddAF9 の画面が表示された後、その下の図 AddAF10 の画面が表示されて「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」を開く処理が完了し、次の「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」を開く処理が開始されます。

図 AddAF9

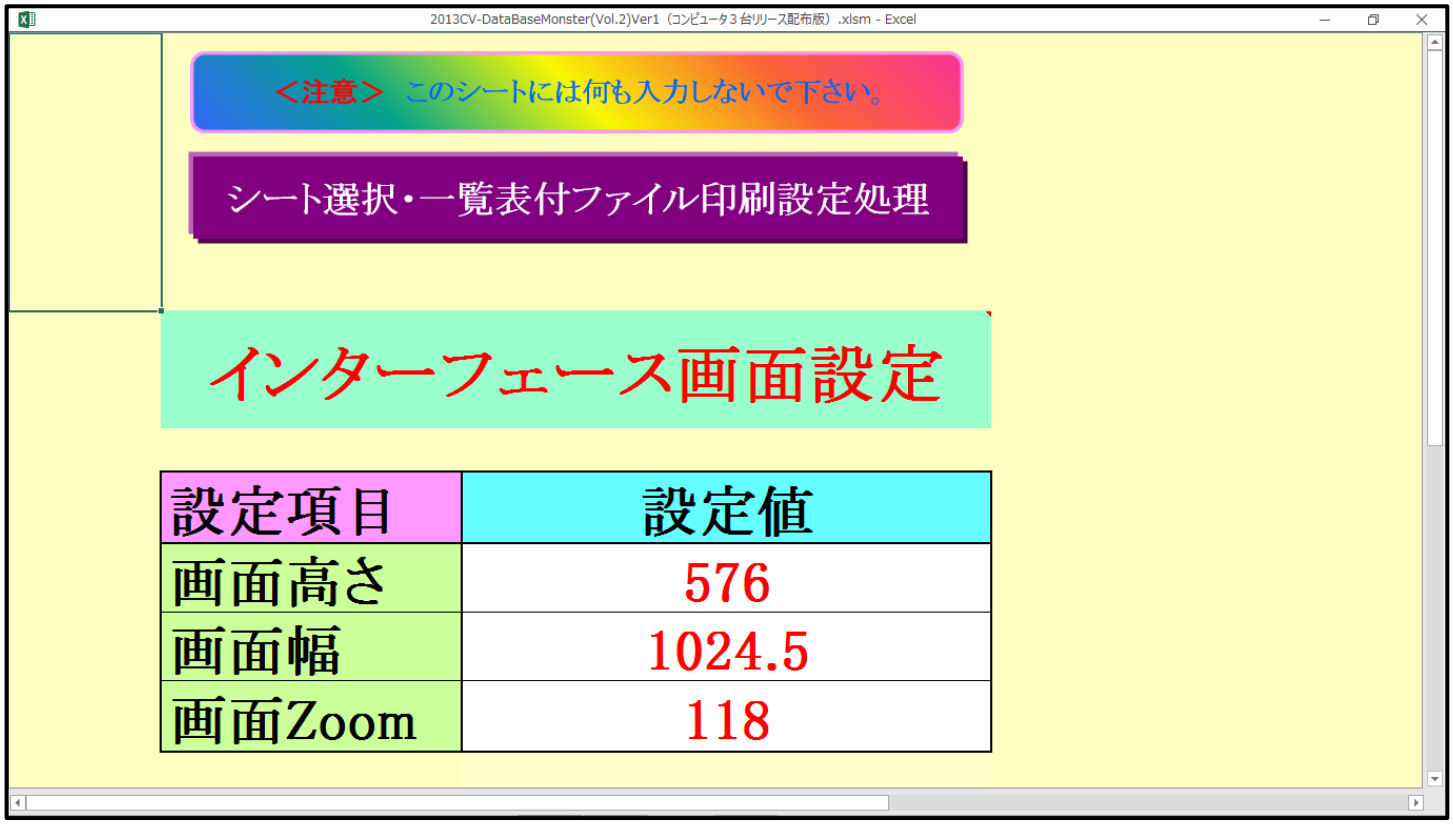


図 AddAF10

途中、選択ボタン 更新する(U) 、 続行(C) をクリックして立ち上げ操作を実施して、ファイル

「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」が開き終わると、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」の立ち上がり画面である次の図 AddAF11 面が表示されます。

図 AddAF11

ここで、上の図 AddAF11 の画面でコマンドボタン

をクリックすると、引き続き下の図 AddAF12 の画面」がしばらく表示去れた後、その下の図 AddAF13 の画面が表示されます。

図 AddAF12

図 AddAF13

そして、上の図 AddAF13 の画面のコマンドボタン

をクリックと、下の

図 AddAF14の画面がしばらく表示された後、図 AddAF15の画面が表示され、さらに図 AddAF16の画面が表示されたら、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」を開く操作が完了し、すぐに次のファイル
「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
を開く操作が開始されます。

図 AddAF14

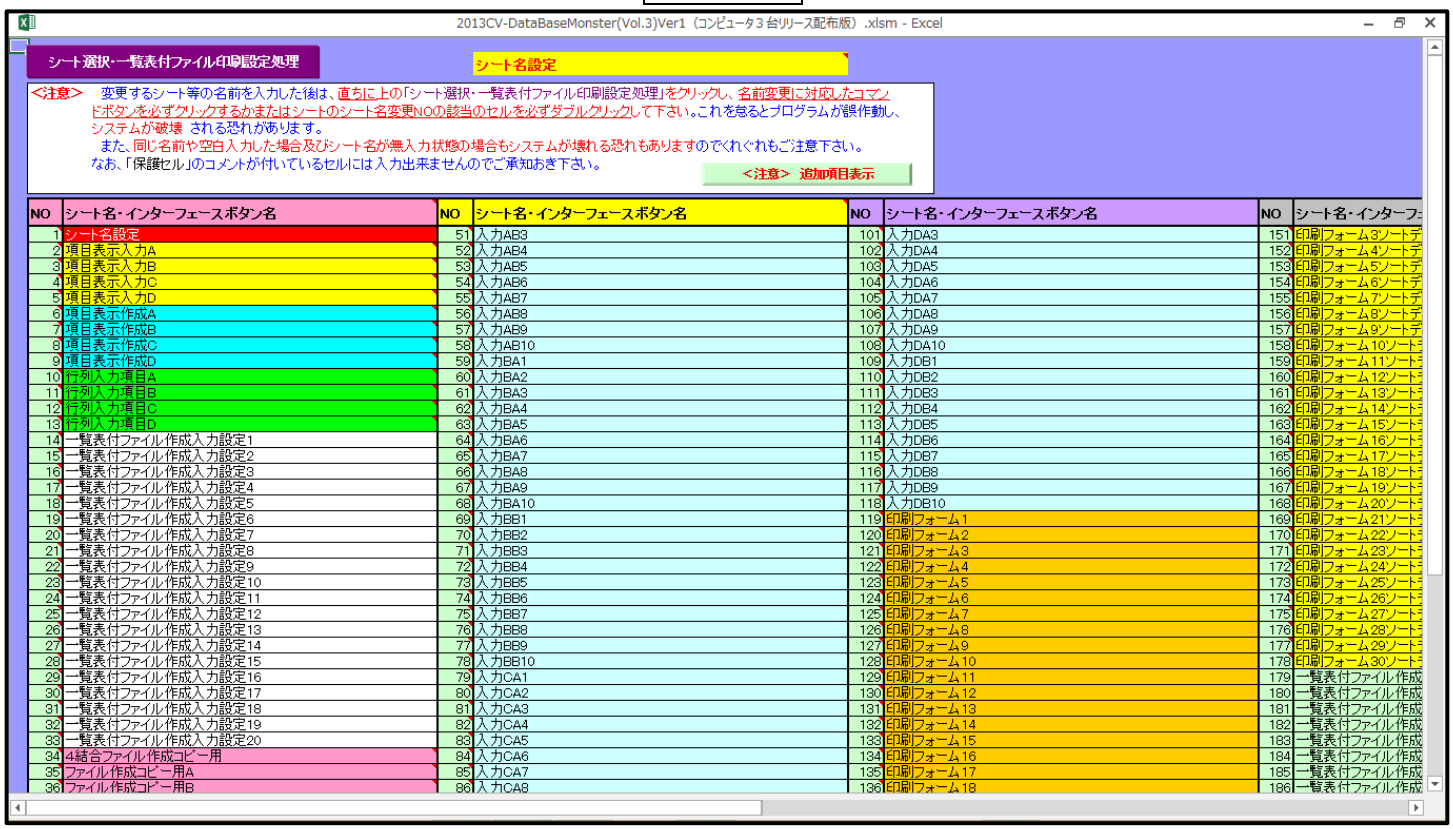


図 AddAF15

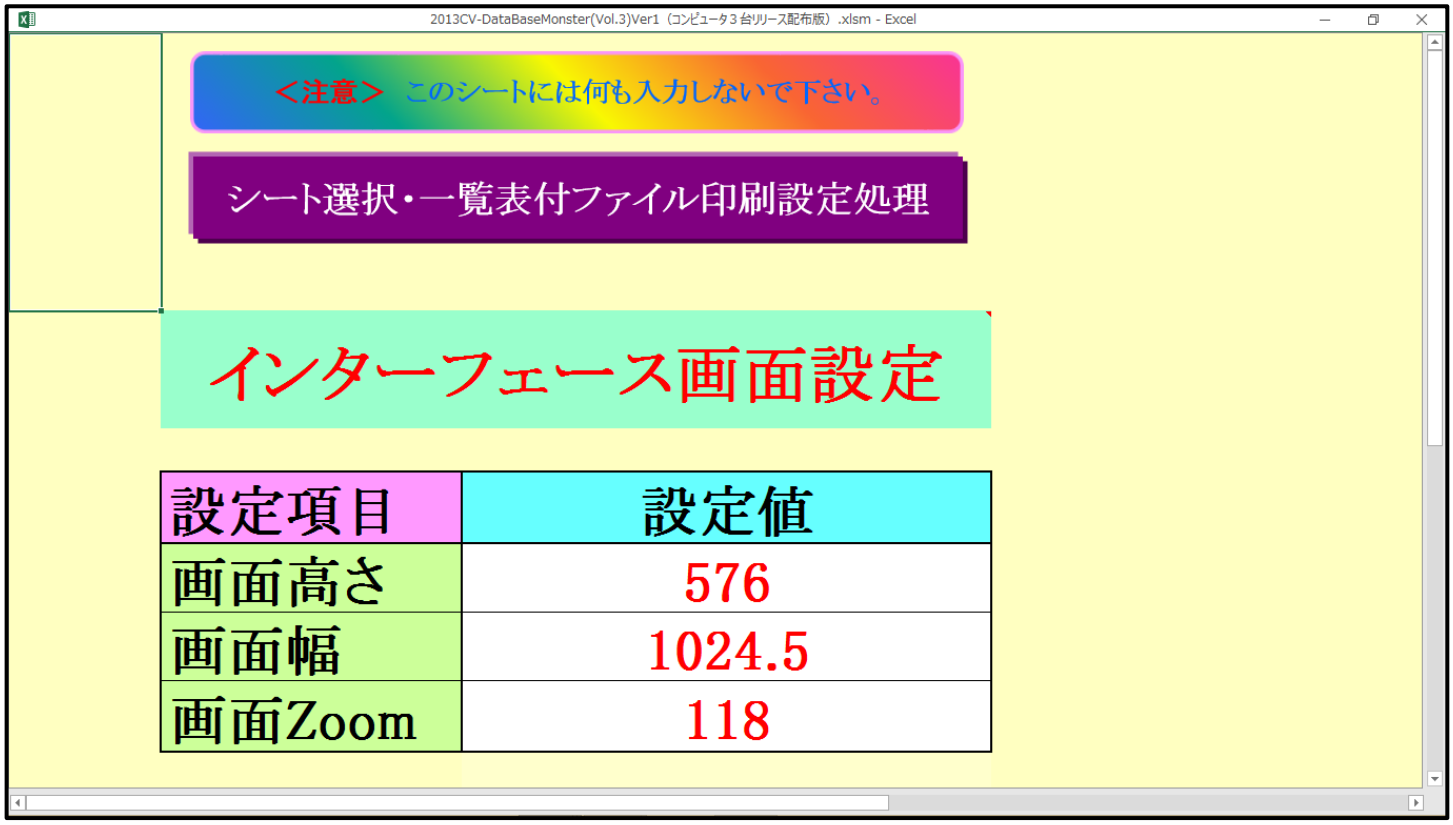


図 AddAF16

そして、

「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm」が開くと、下の

図 AddAF17の画面が表示された後、図 AddAF18の画面が表示されら、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm」を開く処理が完了します。

図 AddAF17

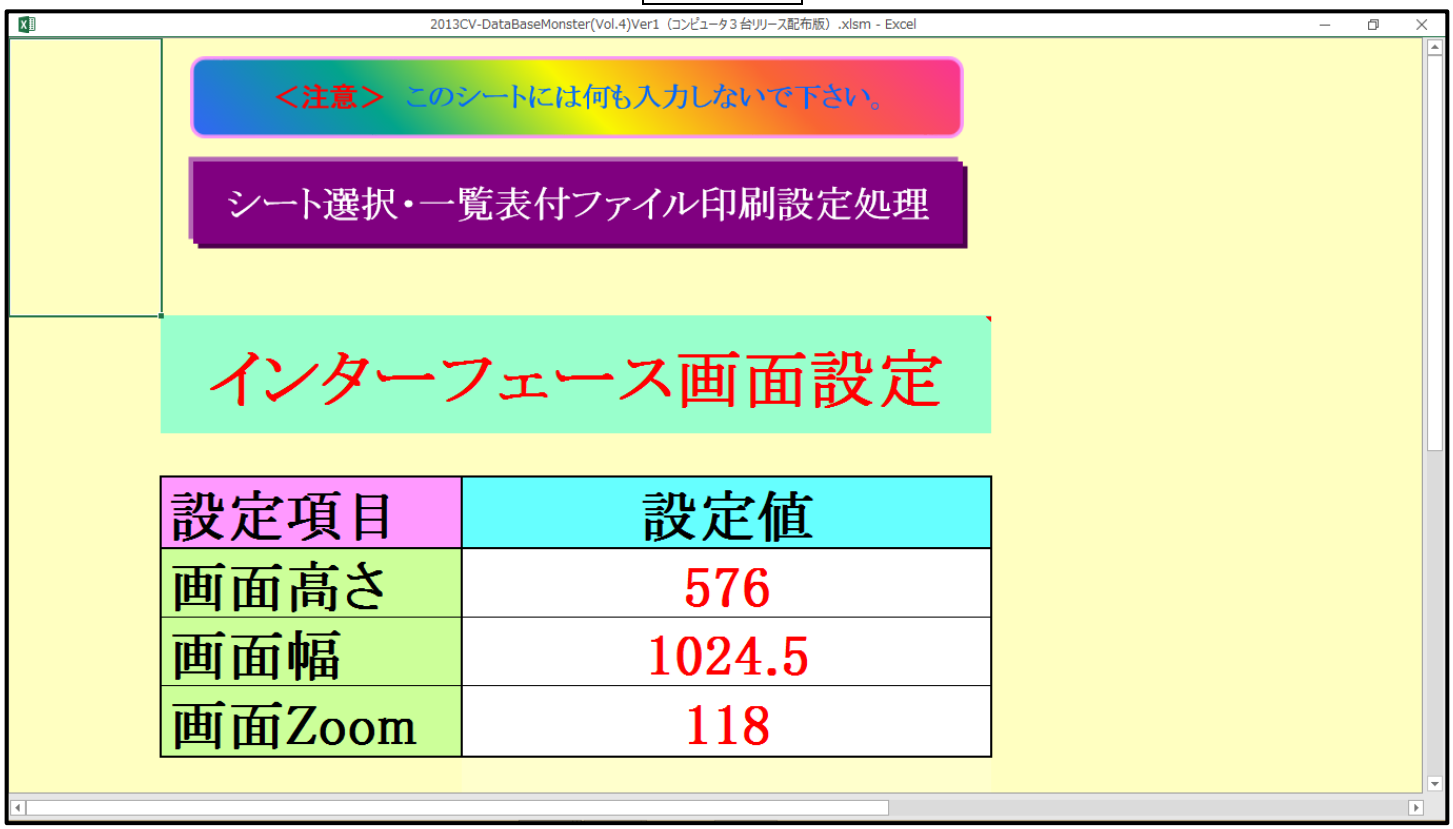
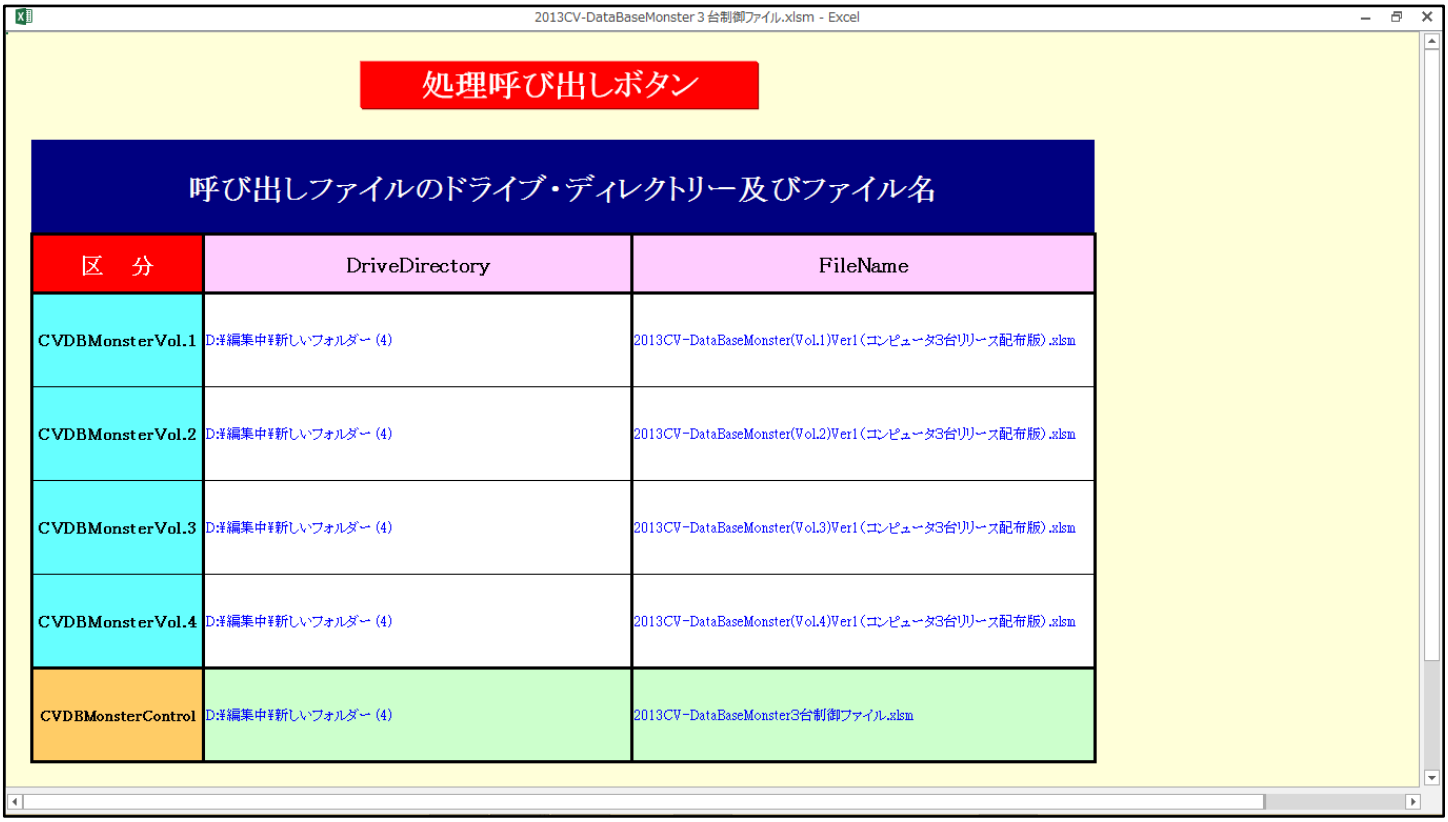


図 AddAF18

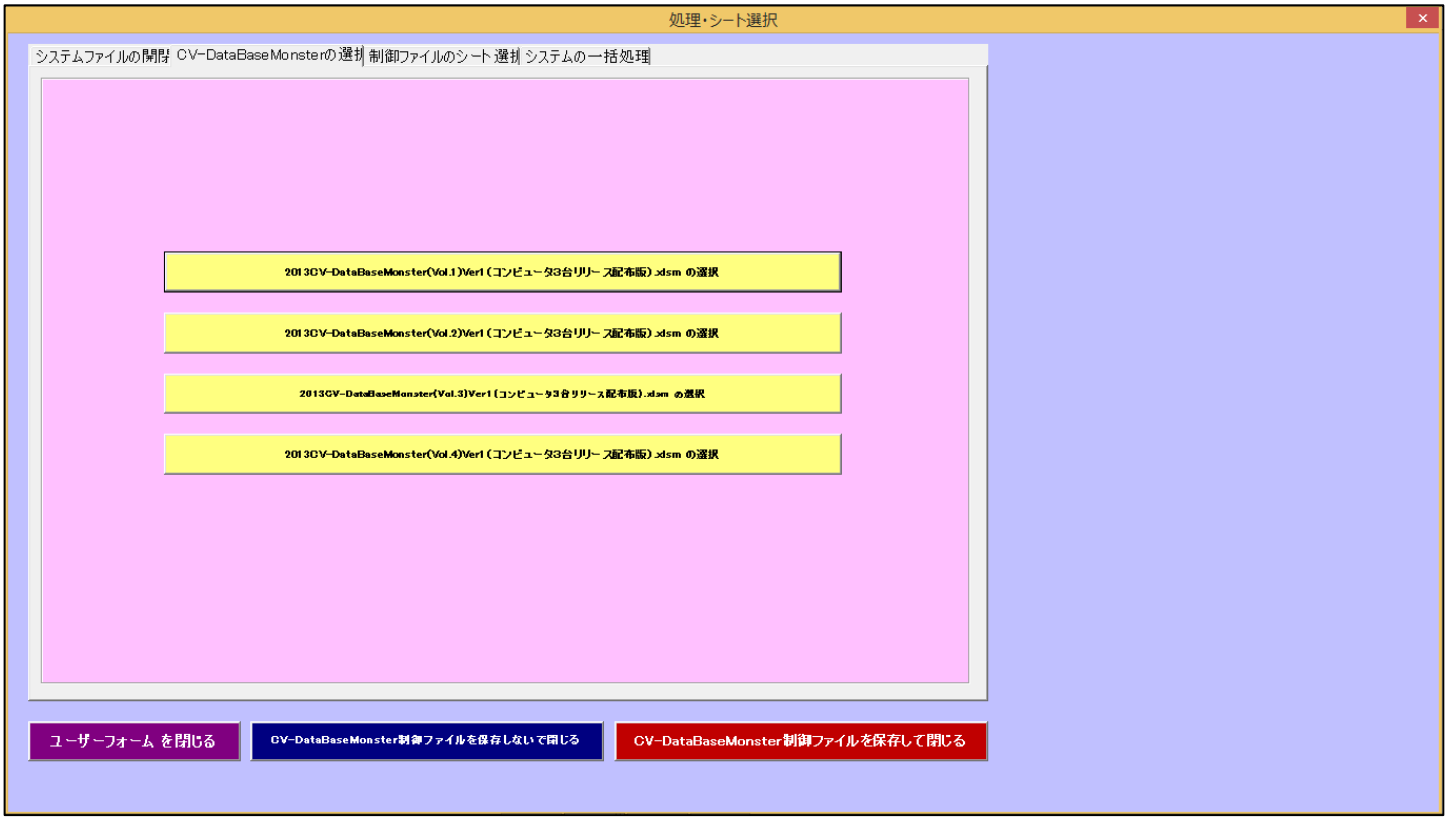


上の図 AddAF18 の画面の 処理呼び出しボタン をクリックするとユーザーフォームが起動し、次の図 AddAF19 の画面が表示されます。

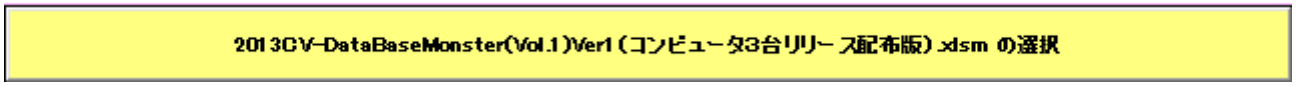
図 AddAF19

上のユーザーフォーム図 AddAF19の画面でタブ「CV-DataBaseMonster の選択」をクリックすると次の図 AddAF20の画面になります。

図 AddAF20

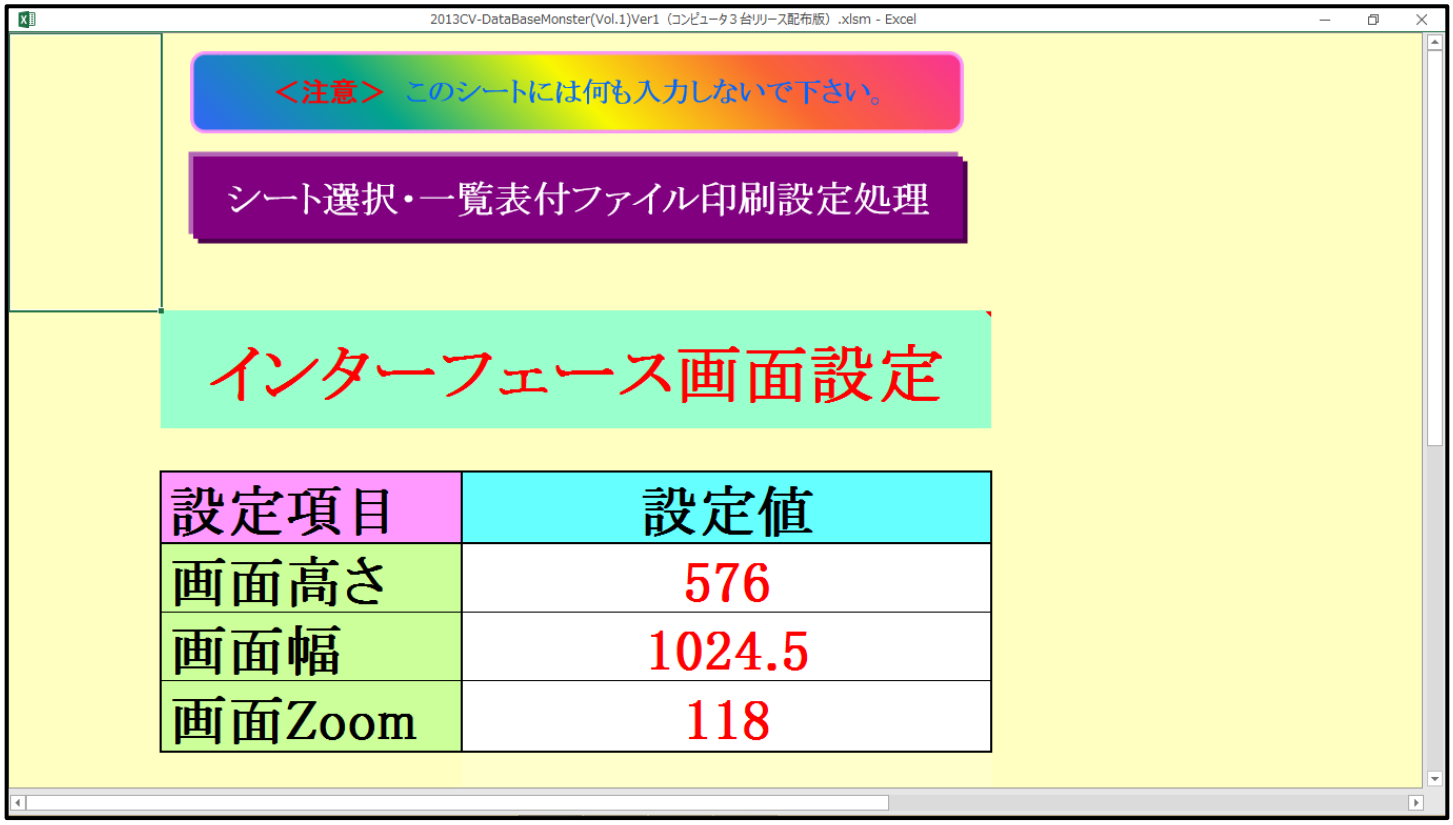


ここで、この画面のコマンドボタン



をクリックすると、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」が選択され、次の図 AddAF21のようになります。

図 AddAF21



そして、上の図 AddAF21 のボタン

をクリックしてユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理」を起動させて図 AddAF22 の画面のようにしてみます。

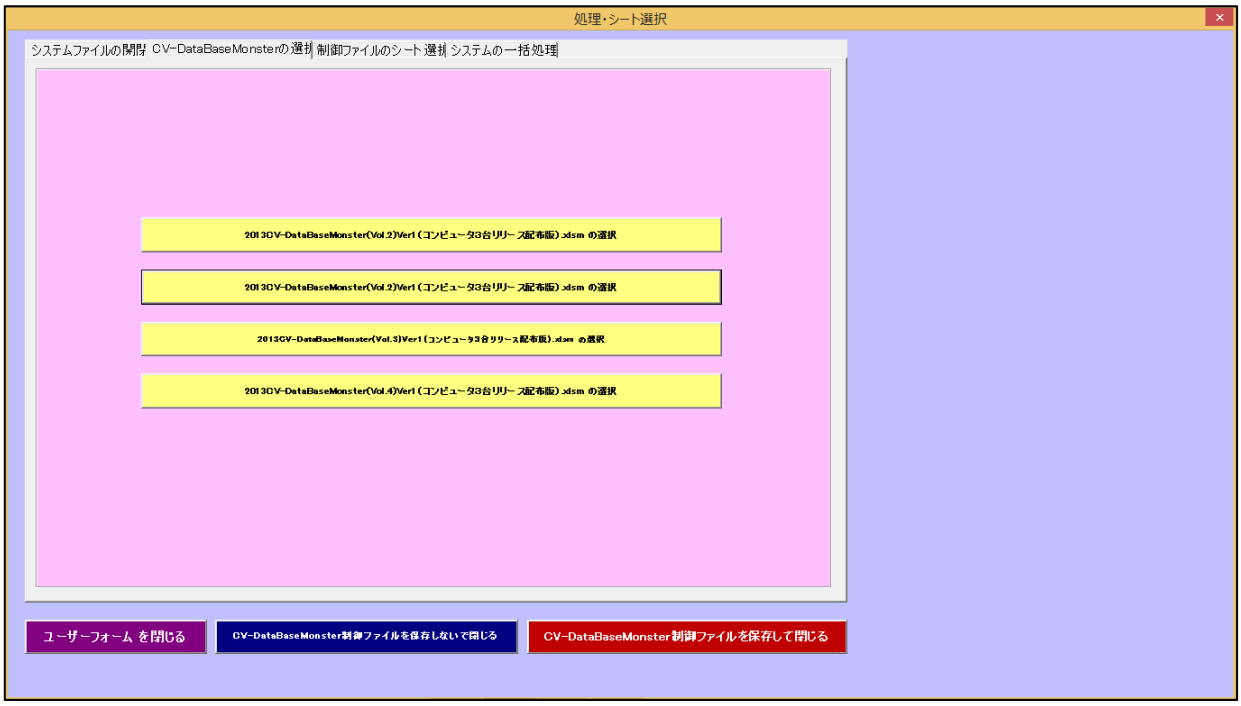
図 AddAF22

上の図 AddAF22 の画面の下側のコマンドボタン CV-DataBaseMonster制御 をクリックすると、再びファイル「2013CV-DataBaseMonster３台制御ファイル.xlsm」のシート「呼び出しファイル」の次の図 AddAF23 の画面になります。

図 AddAF23

ここで再び 処理呼び出しボタン をクリックしてユーザーフォームを表示させると図 AddAF24 の画面になりますので他の
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
を選択することができます。

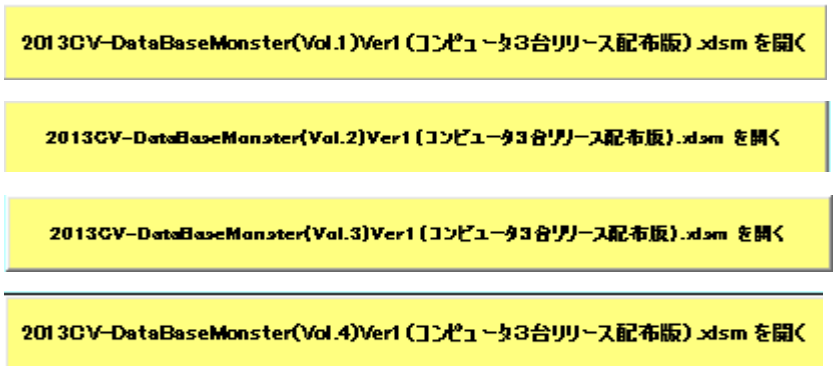
図 AddAF24



なお、上の図 AddAF2 のコマンドボタン

をクリックして

４個のファイルが連続してうまく開かない場合は、一旦ファイル「2013CV-DataBaseMonster３台制御ファイル.xlsm」を閉じて、再度改めてファイル「2013CV-DataBaseMonster３台制御ファイル.xlsm」を立ち上げ、図 AddAF2 における４個のコマンドボタン



のうち、うまく開かないファイルに対応するコマンドボタンをクリックしてください。

B 終了

ファイル「2013CV-DataBaseMonster３台制御ファイル.xlsm」を選択し、ボタン

をクリックしてユーザーフォーム

「処理・シート選択」を立ち上げ、タブ「処理・シート選択」を選択して次の図 AddAF25 の画面を表示させます。

図 AddAF25

上の図 AddAF25 の画面のコマンドボタン

システムを保存して閉じる をクリックすると

すべてのファイルを保存してファイルを閉じてシステムを終了することができます。

また、コマンドボタン

システムの保存・非保存の選択をして閉じる をクリックすると

それぞれのファイルを保存するか保存しないか選択しながらファイルを閉じてシステムを終了することができます。

この場合、うまく閉じることのできなかったファイルについては、図 AddAF25 の画面における４個のコマンドボタン

2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1(コンピュータ3台リリース記布版).xlsm を閉じる

2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1(コンピュータ3台リリース記布版).xlsm を閉じる

2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1(コンピュータ3台リリース記布版).xlsm を閉じる

2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1(コンピュータ3台リリース記布版).xlsm を閉じる

のうち、うまく閉じることができなかったファイルに対応するコマンドボタンをクリックしてください。

（２） 制御ファイルの機能

４個のファイル

ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
を起動し立ち上げたり、終了しファイルを閉じたり、立ち上げたこれらのファイルを選択したり、これら４個のファイルのすべての「入力シート」の入力可能行数を一括して処理・管理することができます。これら４個のファイルを編集する場合は、原則的に制御ファイルを通して立ち上げておこなってください。

（３） ユーザーフォーム「処理・シート選択」における各タブの機能

このユウーザーフォームには４個のタブがあり、各タブにはマクロの各種コマンドボタンが配置され、

４個のファイル

ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
を起動し立ち上げたり、終了しファイルを閉じたり、立ち上げたこれらのファイルを選択したり、これら４個のファイルのすべての「入力シート」の入力可能行数を一括して処理することができます。

ファイル「2013CV-DataBaseMonster３台制御ファイル.xlsm」立ち上げると、自動的にユーザーフォーム「処理・シート選択」が起動し次の図 AddAF26 の画面が表示されます。

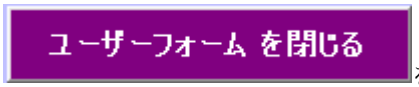
図 AddAF26

以下ユーザーフォーム「処理・シート選択」における各タブのマクロコマンドボタンの機能を左のタブの順に個々に説明していきます。

1）ユーザーフォーム「処理・シート選択」における各タブに共通なコマンドボタン

次の図 AddAF27 はユーザーフォーム「処理・シート選択」の画面です。この図の □ で囲まれたコマンドボタンについて説明します。

図 AddAF27

a コマンドボタン 

をクリックするとユーザーフォームが閉じられ制御ファイルのアクティブなシートが表示されます。

b コマンドボタン

をクリックすると制御ファイルが保存されずに閉じられます。

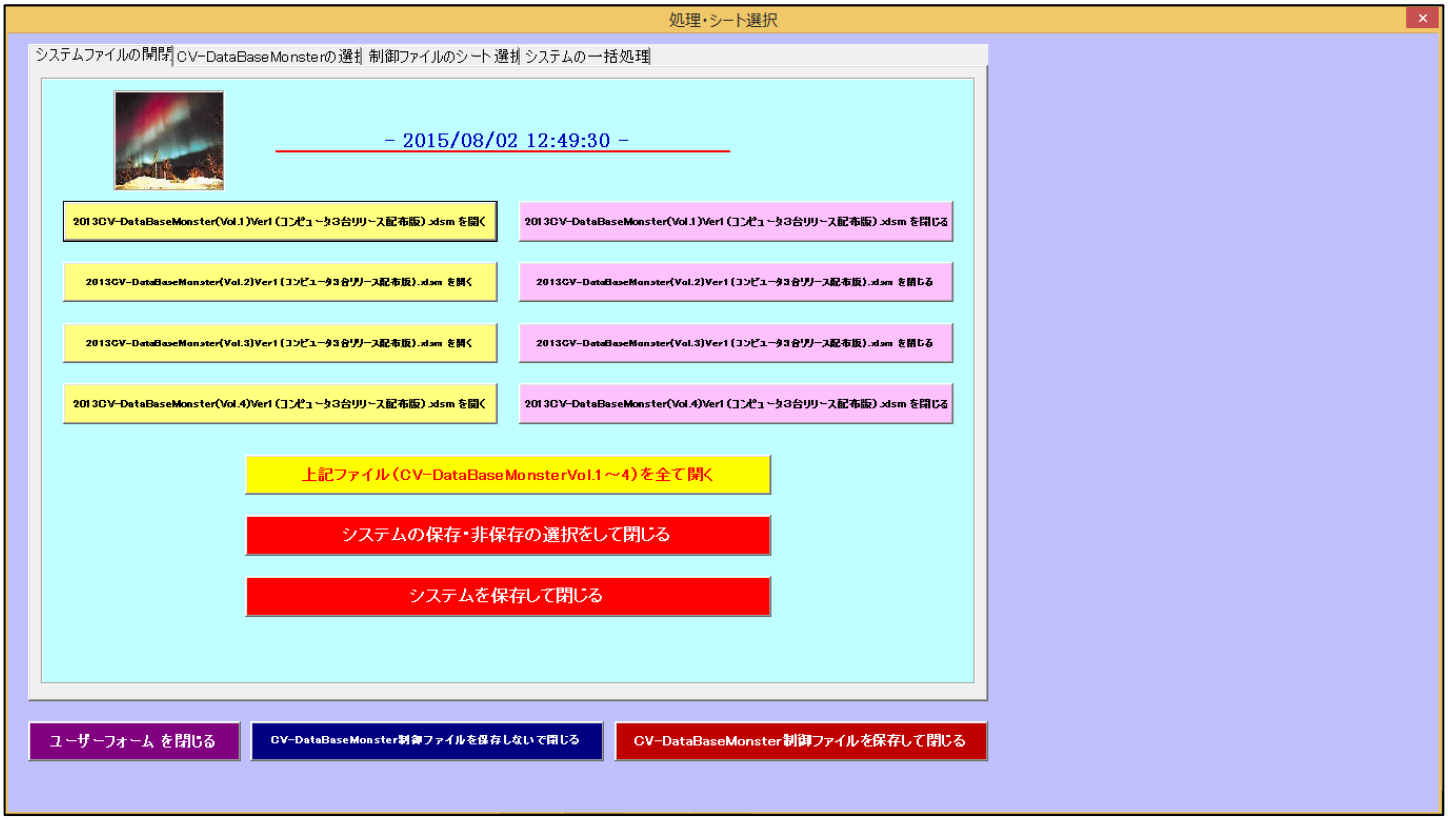
c コマンドボタン

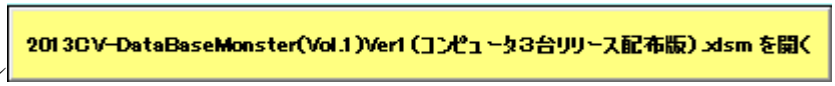
をクリックすると制御ファイルを自動的に保存して閉じられます。

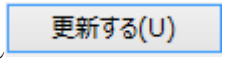
2）タブ「システムファイルの開閉」の機能

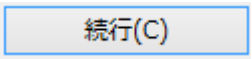
次の図 AddAF28 はユーザーフォーム「処理・シート選択」タブ「システムファイルの開閉」の画面です。このタブ上のコマンドボタンの機能を説明していきます。4

図 AddAF28



a コマンドボタン 

をクリックするとファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」が開かれます。実際クリックすると、選択画面でそれぞれ 

と 

をクリックして選択すると、次の図 AddAF29 の画面が表示されます。

図 AddAF29

上の図 AddAF29 の画面でコマンドボタン

をクリックすると、

次の図 AddAF30 の画面が表示された後さらに図 AddAF31 の画面が表示されます。

図 AddAF31

図 AddAF31

そして、上の図 AddAF31 の画面のコマンドボタン

をクリックと、下の

図 AddAF32の画面がしばらく表示された後、図 AddAF33の画面が表示され、さらに図 AddAF34の画面が表示されたら、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」を開く操作が完了します。

図 AddAF32

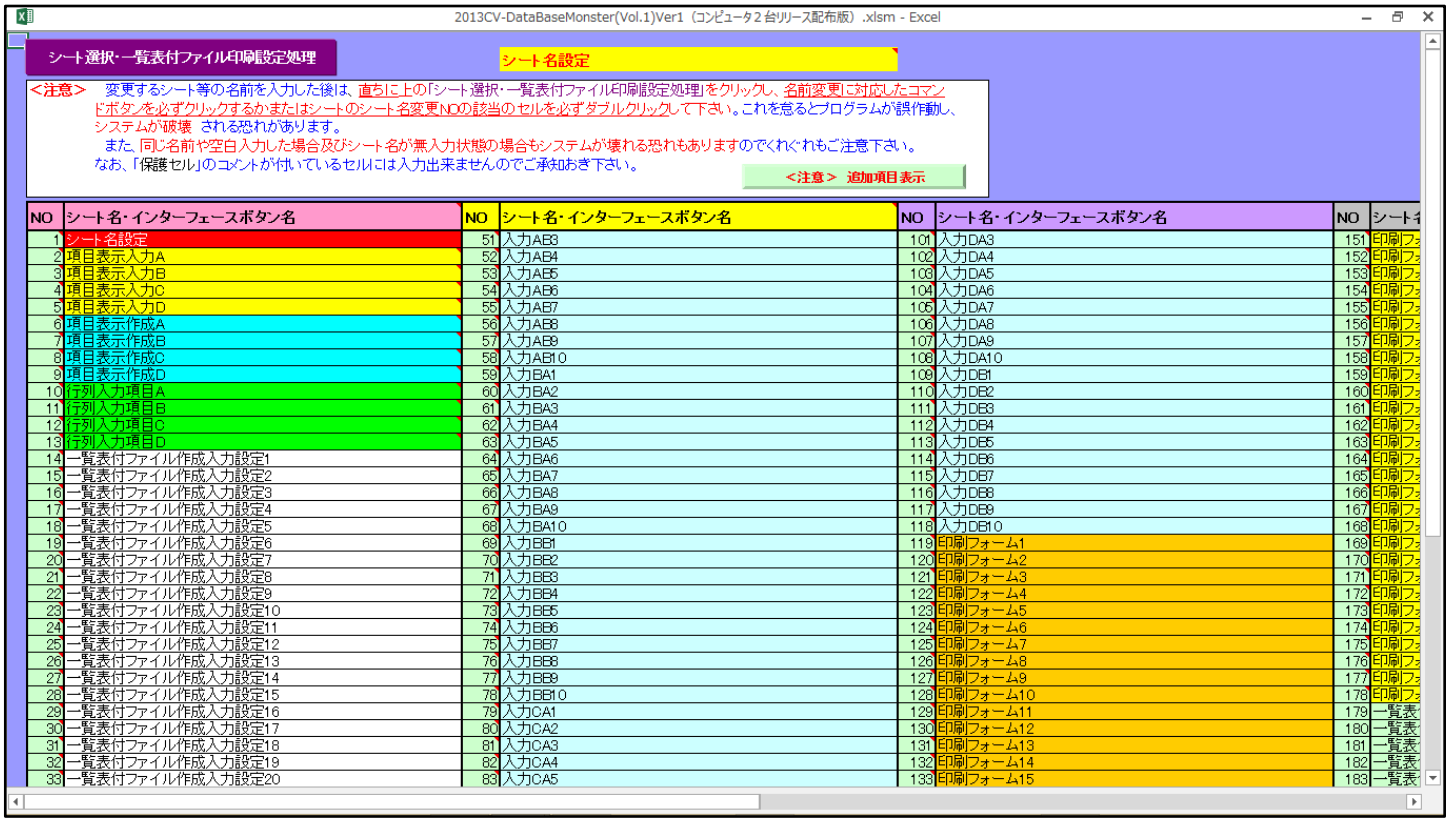


図 AddAF33

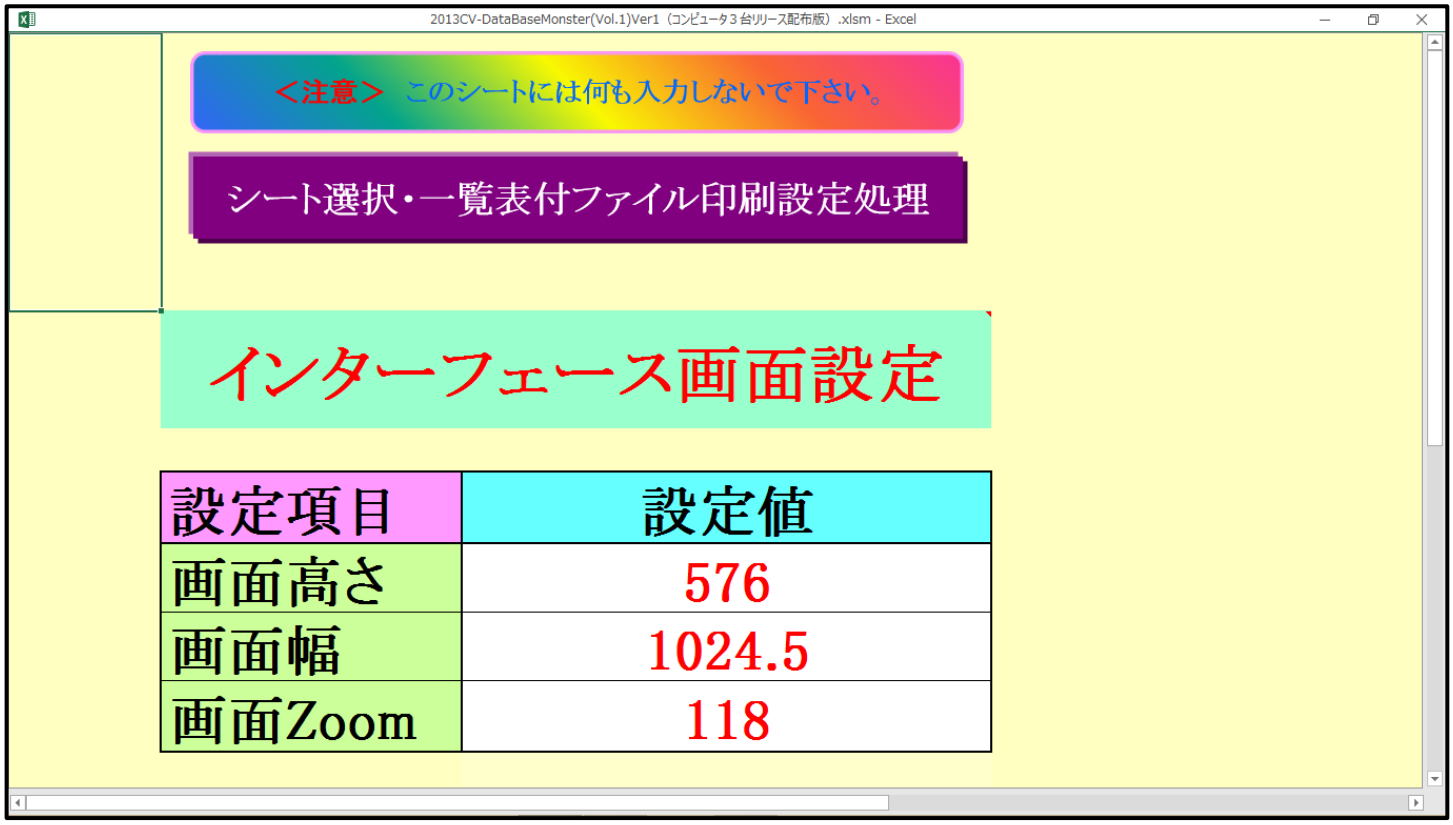
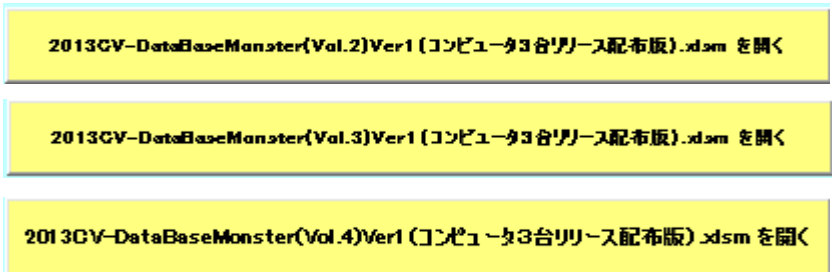
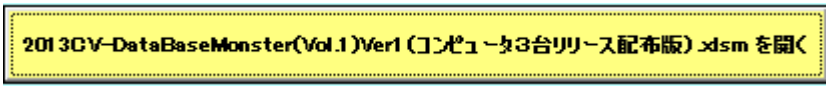


図 AddAF34

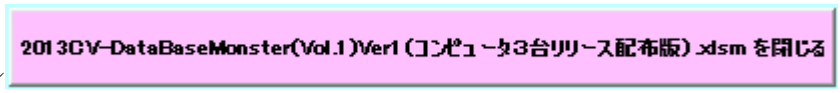
先の図 AddAF28 の画面のコマンドボタン



をそれぞれクリックすると、

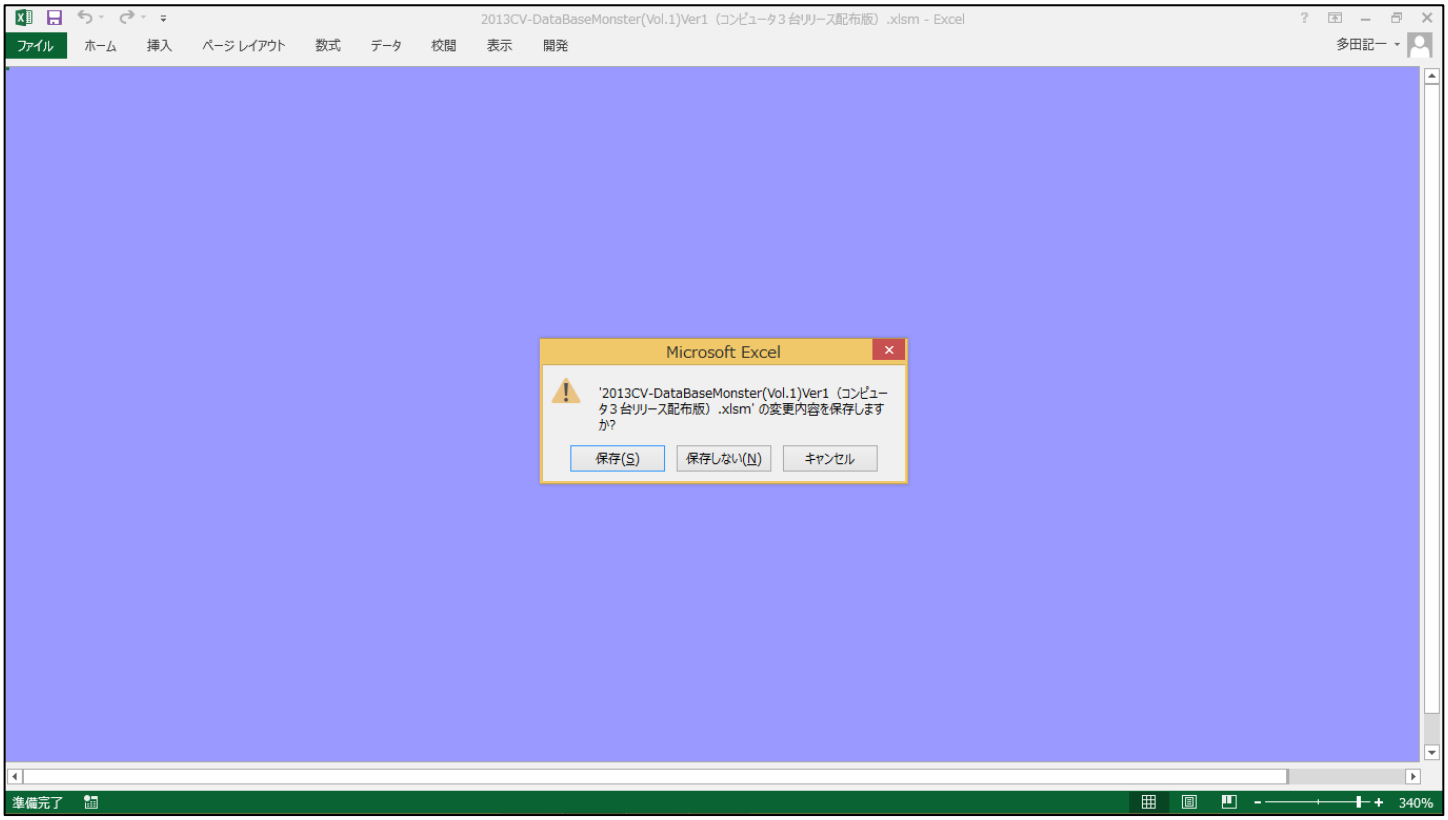


をクリックして
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」を開く場合と同じ手順で、それぞれ
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」、
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
を開くことができます。

b コマンドボタン 

をクリックすると開かれているファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」が閉じられます。実際クリックすると、まず、次の図 AddAF35 が画面が表示されます。

図 AddAF35



上の図 AddAF35 で画面で、保存(S) を選択するとファイルを保存して閉じ、保存しない(N) を選択すると保存しないで閉じて、最終的に「制御ファイル」のシート「呼出ファイル」である次の図 AddAF36 の画面が表示されてファイルを閉じる作業が完了します。

図 AddAF36

コマンドボタン

2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ3台リリース配布版）.xlsm を閉じる

2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ3台リリース配布版）.xlsm を閉じる

2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ3台リリース配布版）.xlsm を閉じる

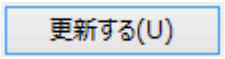
の機能もコマンドボタン

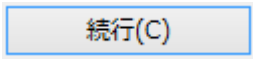
2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ3台リリース配布版）.xlsm を閉じる

の機能と同じで、それぞれクリックすると
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」、
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」、
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」、
が開かれている場合には、ファイルを保存するかしないか選択してこれらを閉じることができます。

c コマンドボタン 上記ファイル（CV-DataBaseMonsterVol.1～4）を全て開く をクリックすると４個のファイル
「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布）.xlsm」、
「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xls

「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」、
「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」、
を連続して開くことができます。実際コマンドボタンをクリックすると、途中、選択ボタン



、


をクリックして立ち上げ操作を実施していくと、次の図 AddAF37の画面が表示されます。

図 AddAF37

ここで上の図 AddAF37の画面でコマンドボタン

をクリックすると、引き続き下の図 AddAF38の画面がしばらく表示去れた後、その下の図 AddAF39の画面が表示されます。

図 AddAF38

図 AddAF39

そして、上の図 AddAF39 の画面のコマンドボタン

をクリックと、下の図 AddAF40 の画面がしばらく表示された後、図 AddAF41 の画面が表示され、さらに図 AddAF42 の画面が表示されたら、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」を開く操作が完了し、すぐに次のファイル
「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
を開く作が開始されます。

図 AddAF40

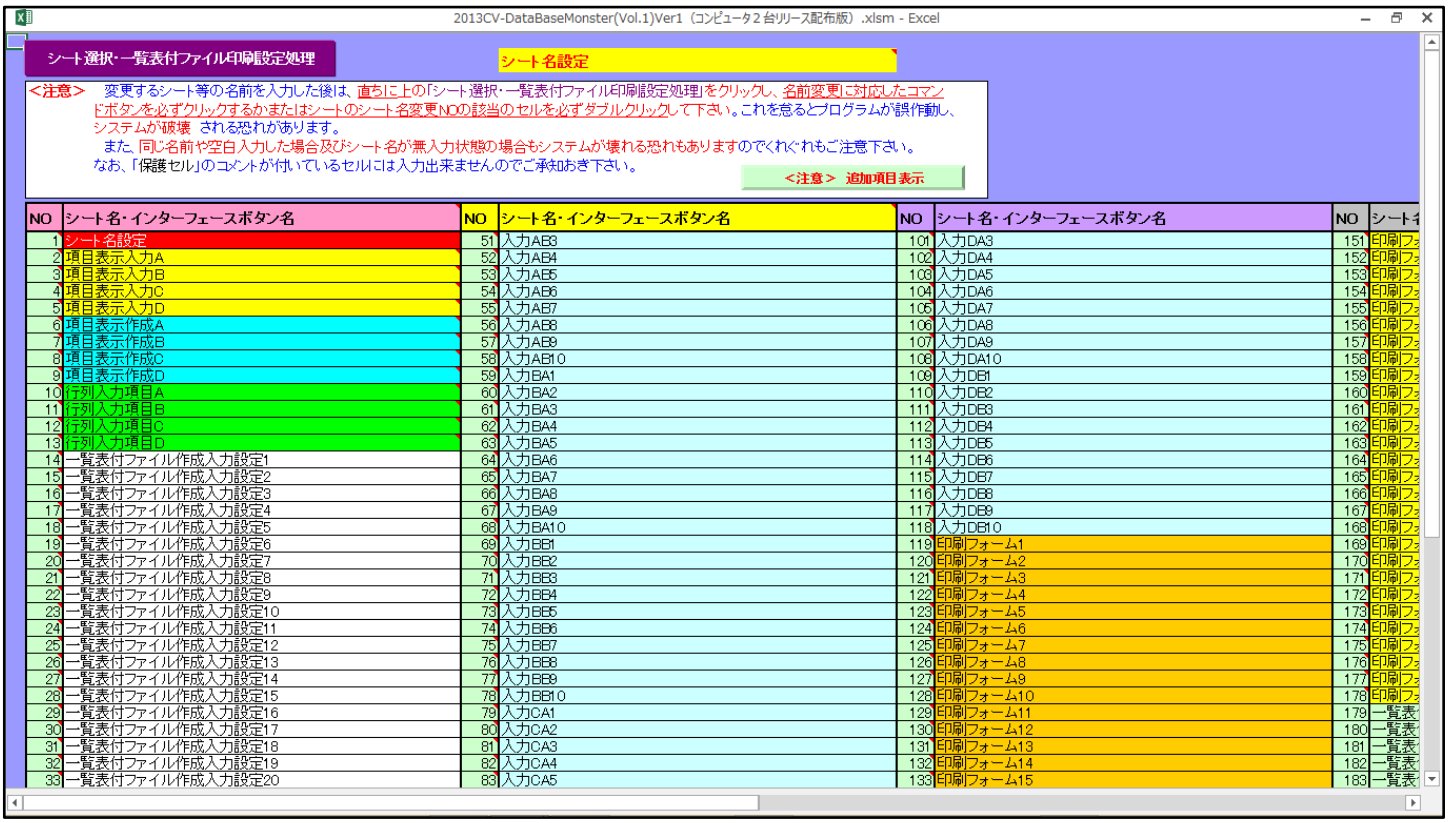


図 AddAF41

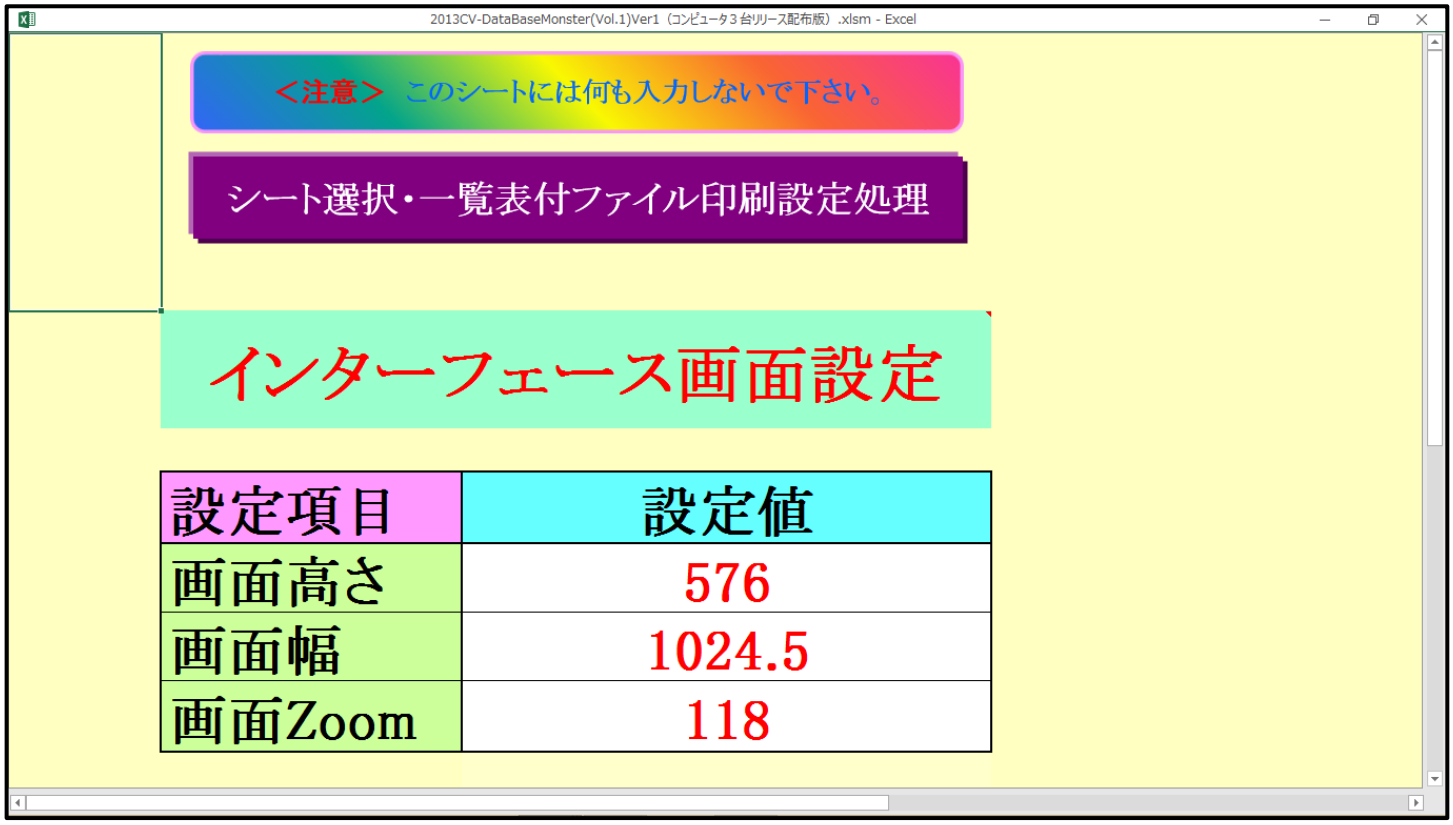


図 AddAF42

途中、選択ボタン 更新する(U) 、 続行(C) をクリックして立ち上げ操作を実施して、ファイル

「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」が開くと、次の図 AddAF43の画面が表示された後、その下の図 AddAF44の画面が表示されて
「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」を開く処理が完了し、次の「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」を開く処理が開始されます。

図 AddAF43

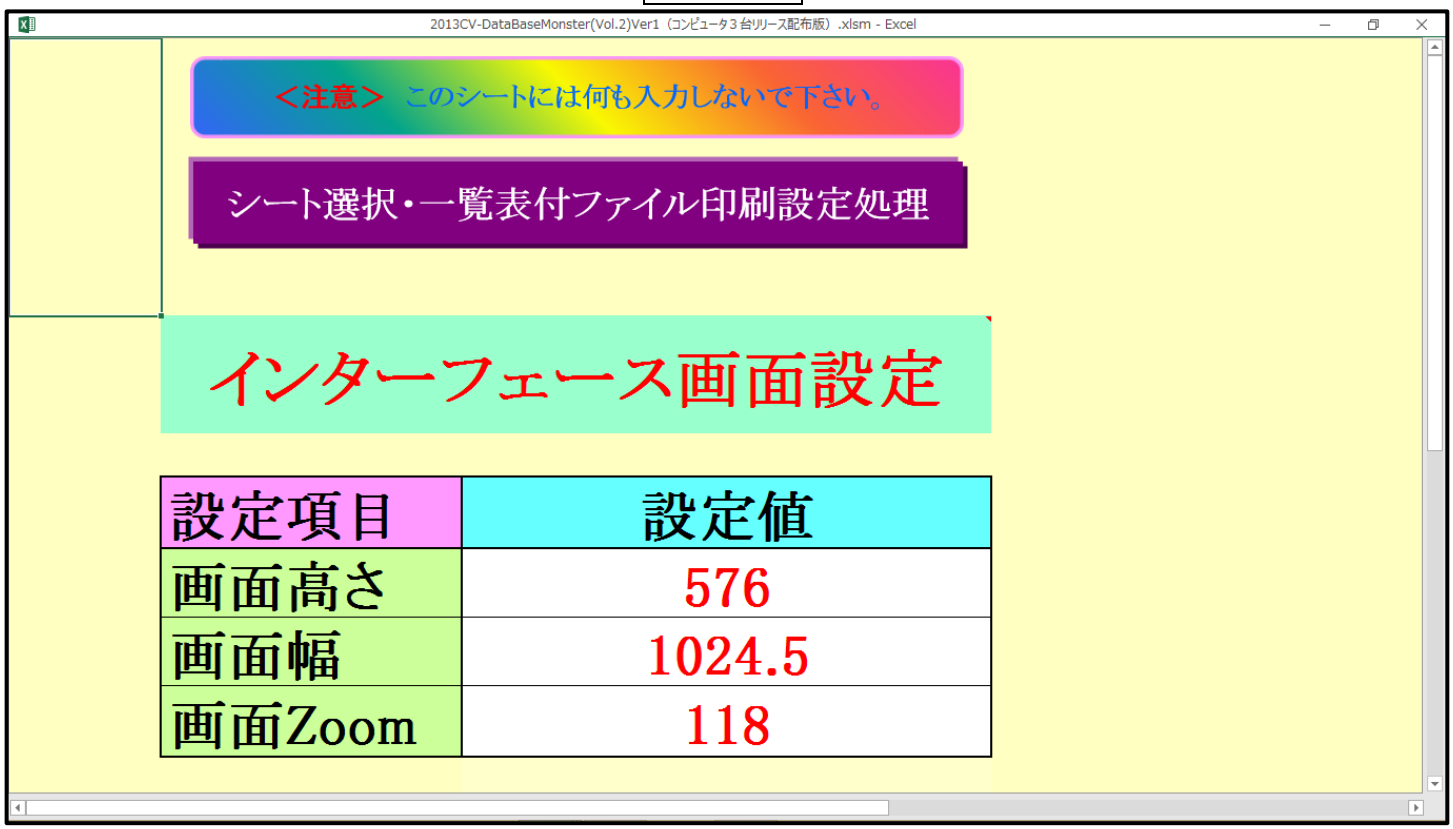
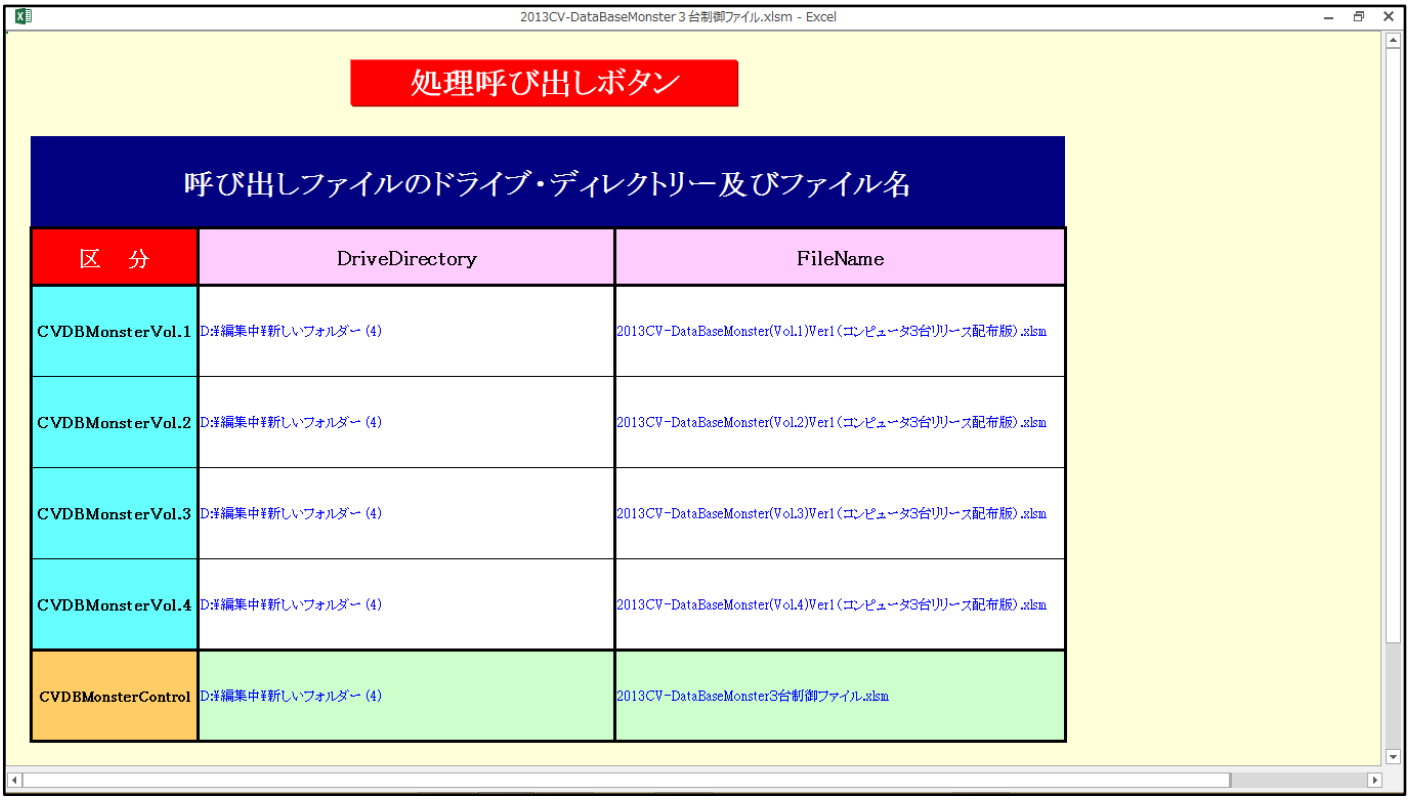


図 AddAF44



途中、選択ボタン 更新する(U) 、 続行(C) をクリックして立ち上げ操作を実施して、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」が開き終わると、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」の立ち上がり画面である次の図 AddAF45 面が表示されます。

図 AddAF45

ここで、上の図 AddAF45 の画面でコマンドボタン

をクリックすると、引き続き下の図 AddAF46 の画面」がしばらく表示去れた後、その下の図 AddAF47 の画面が表示されます。

図 AddAF46

図 AddAF47

そして、上の図 AddAF47 の画面のコマンドボタン

をクリックと、下の

図 AddAF48の画面がしばらく表示された後、図 AddAF49の画面が表示され、さらに図 AddAF50の画面が表示されたら、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」を開く操作が完了し、すぐに次のファイル
「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
を開く操作が開始されます。

図 AddAF48

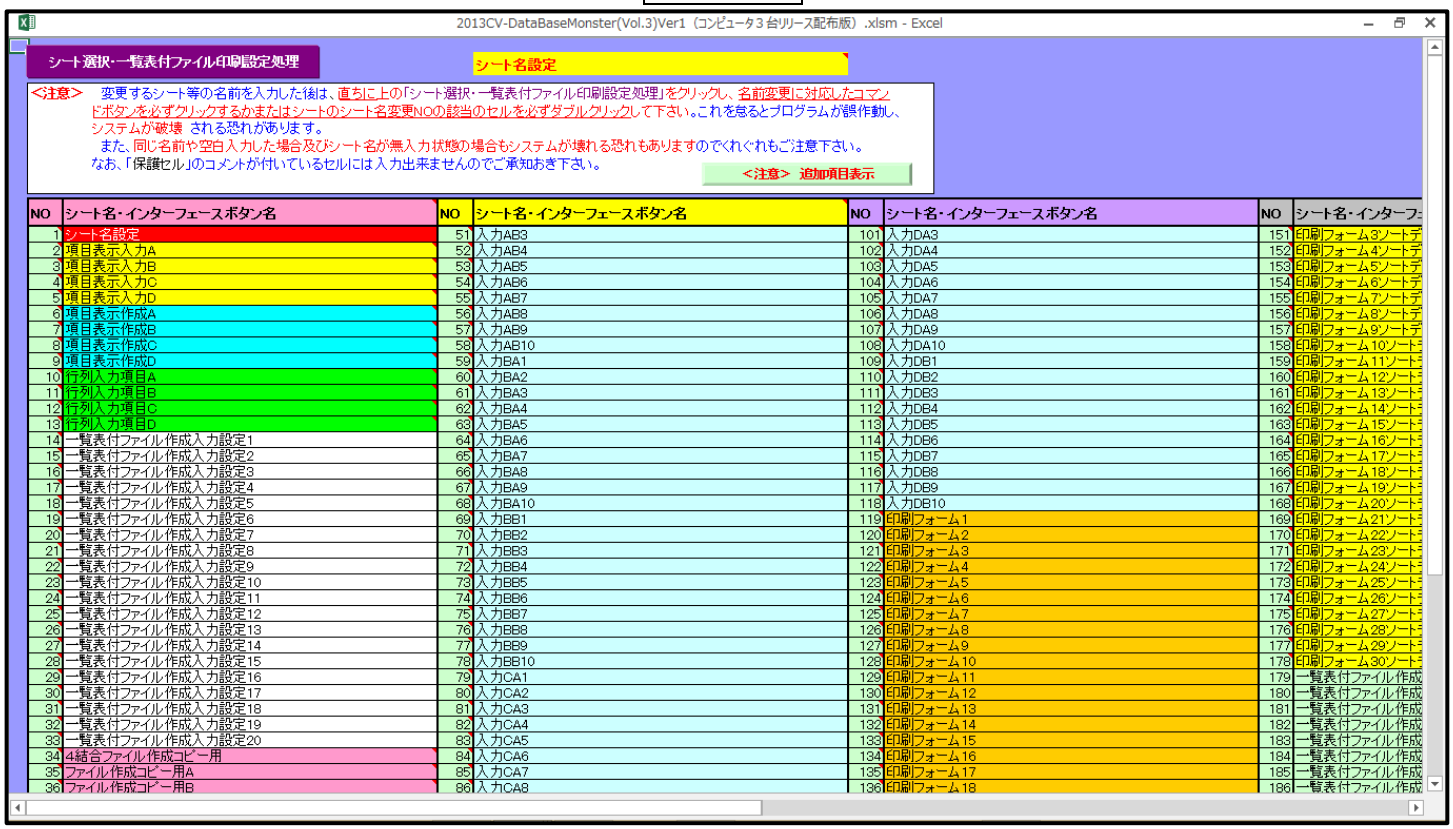


図 AddAF49

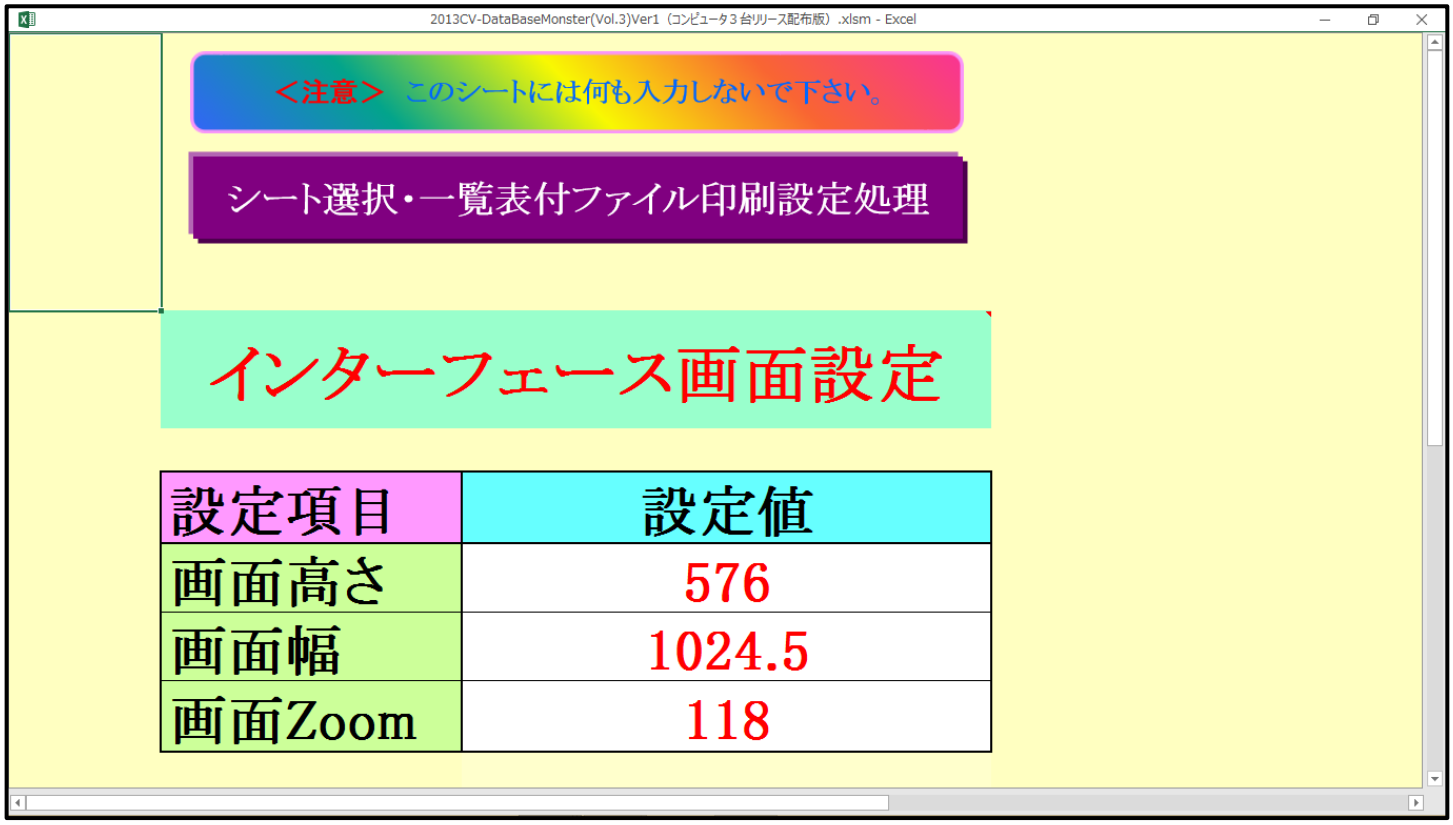


図 AddAF50

そして、

「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm」が開くと、下の

図 AddAF51の画面が表示された後、図 AddAF52の画面が表示されら、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm」を開く処理が完了します。

図 AddAF51

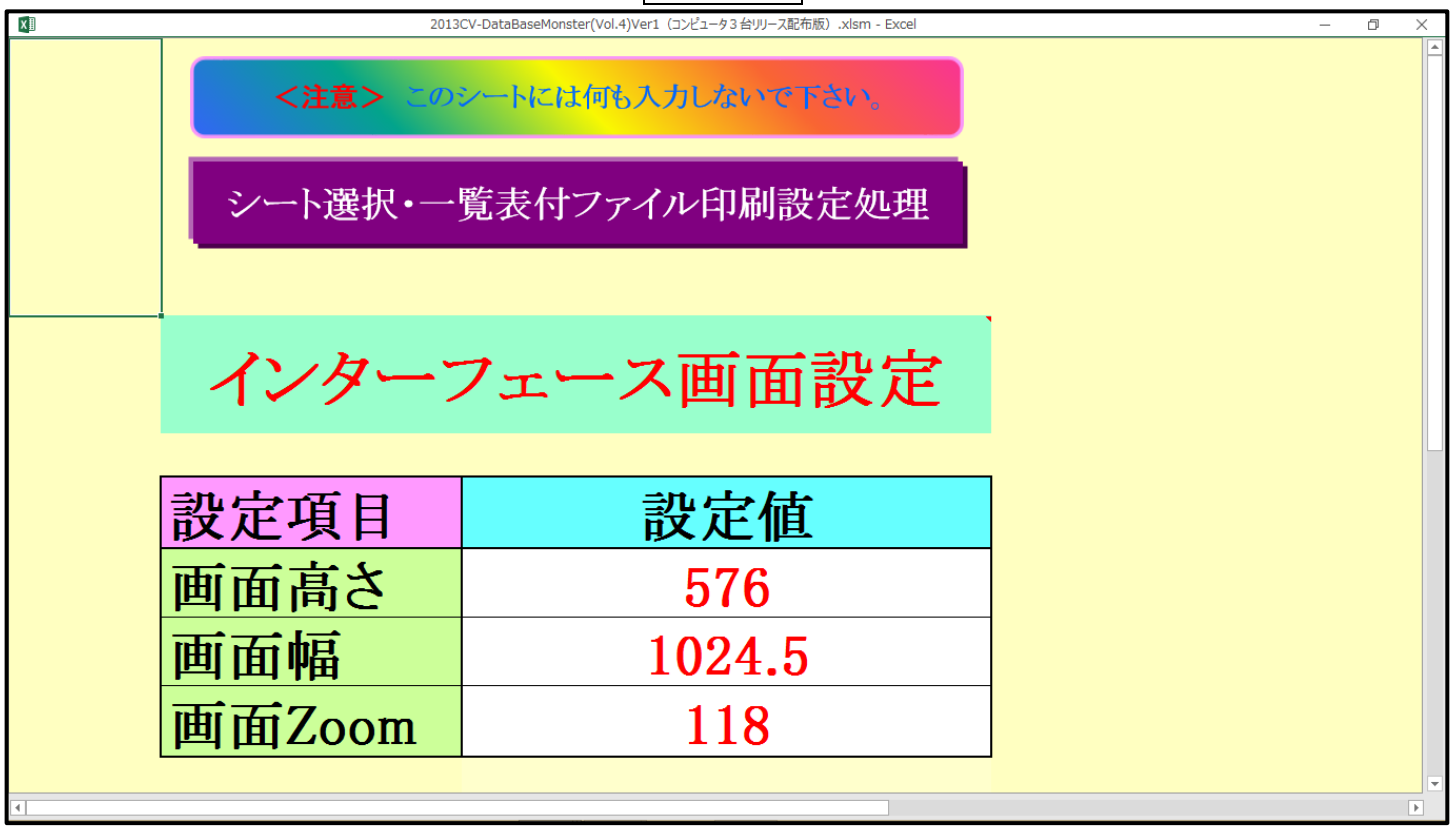
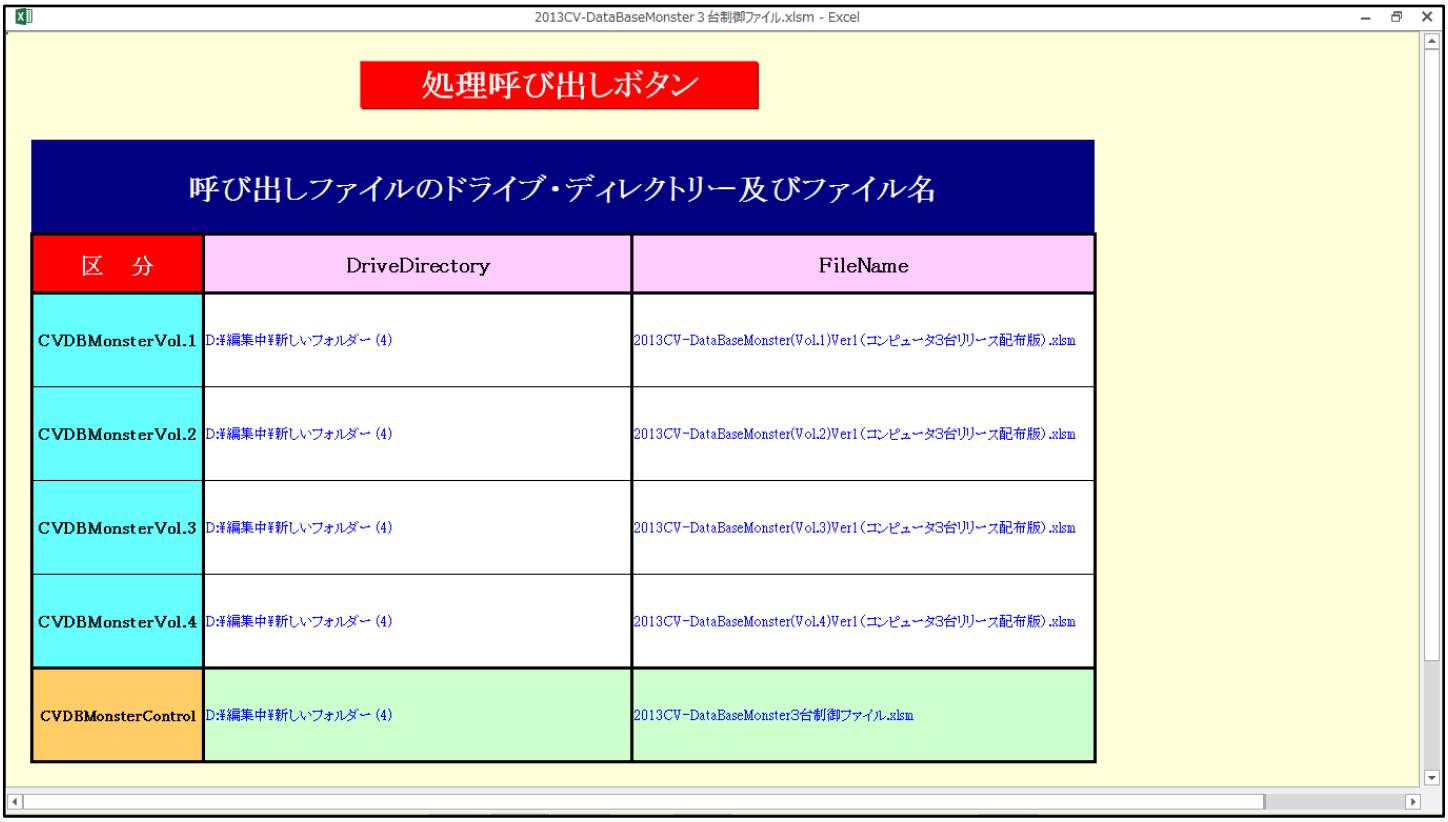


図 AddAF52



d コマンドボタン

システムを保存して閉じる をクリックすると

すべてのファイルを保存してファイルを閉じてシステムを終了することができます。

また、コマンドボタン

システムの保存・非保存の選択をして閉じる をクリックすると

それぞれのファイルを保存するか保存しないか選択しながらファイルを閉じてシステムを終了することができます。

この場合、うまく閉じることのできなかったファイルについては、図 AddAF25 の画面における４個のコマンドボタン

2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm を閉じる

2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm を閉じる

2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm を閉じる

2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm を閉じる

のうち、うまく閉じることができなかったファイルに対応するコマンドボタンをクリックしてください。

e コマンドボタン システムの保存・非保存の選択をして閉じる をクリックすると、４個のファイル

ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」

ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」

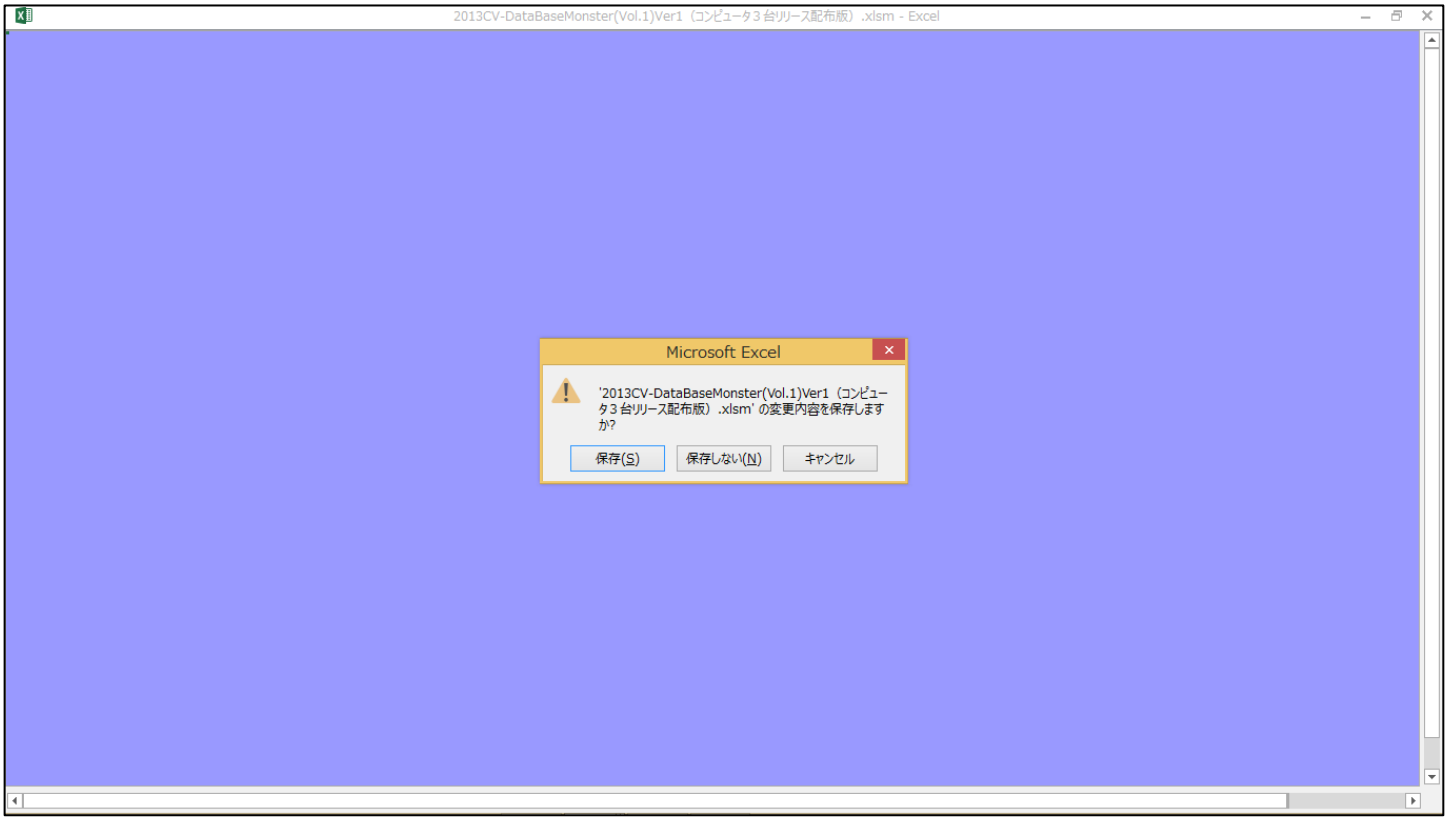
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」

ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」

を保存する保存しないを選択しながら、連続して閉じることができます。

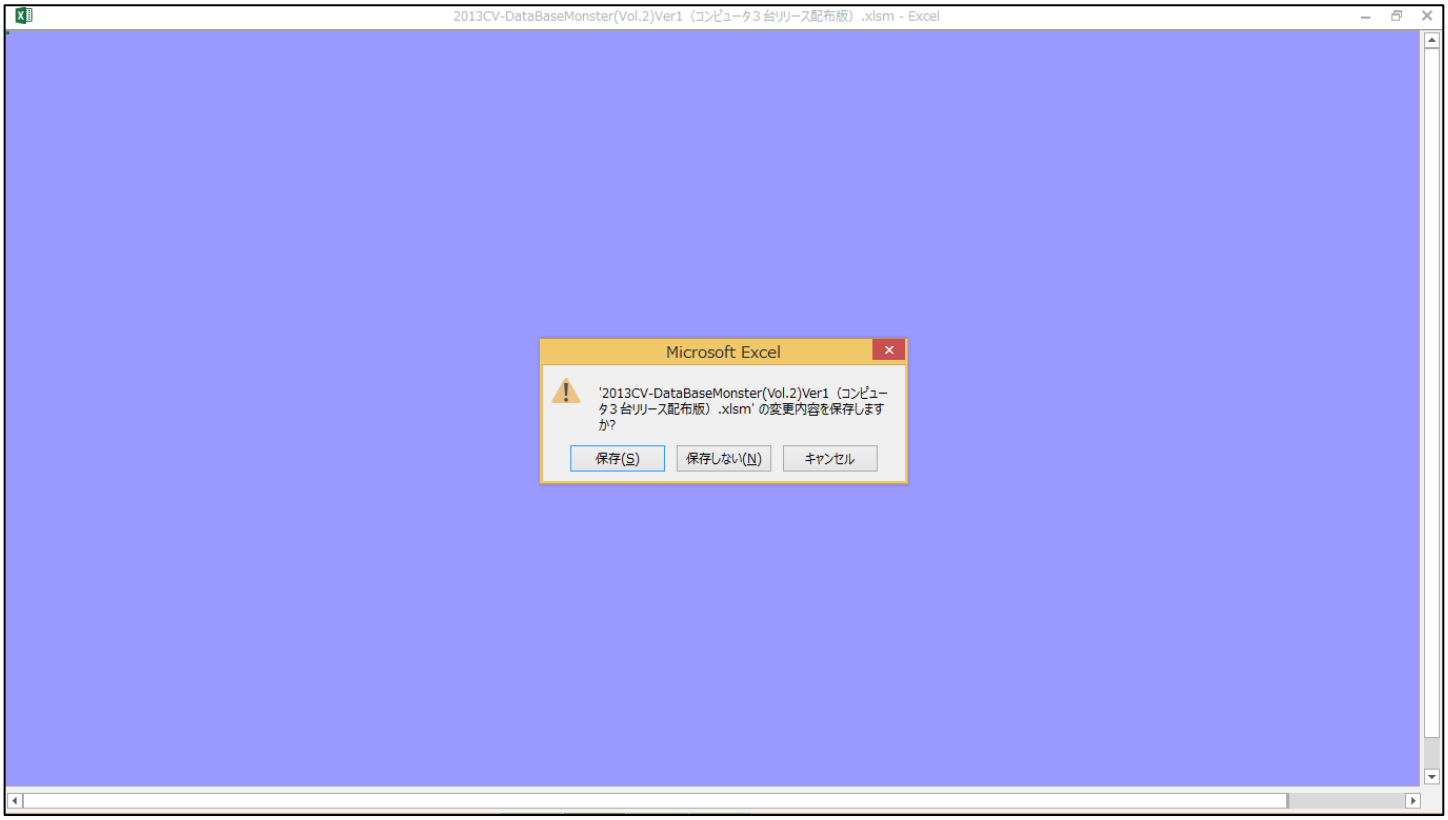
実際クリックし実行してみると、まず、次の図 AddAF53 の画面が表示されます。

図 AddAF53



ここで 保存(S) で選択すると保存しながらファイルを閉じ、 保存しない(N) を選択すると保存しないで閉じます。今は 保存しない(N) を選択してみと、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」を保存して閉じる作業が進行・終了すると、また図 AddAF49 の画面同じような次の画面図 AddAF54 が表示されます。

図 AddAF54



ここでファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」は、保存(S)で選択すると保存しながらファイルを閉じ、保存しない(N)を選択すると保存しないで閉じます。

以下ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」を閉じる作業に対しても同様なことを繰り返します。

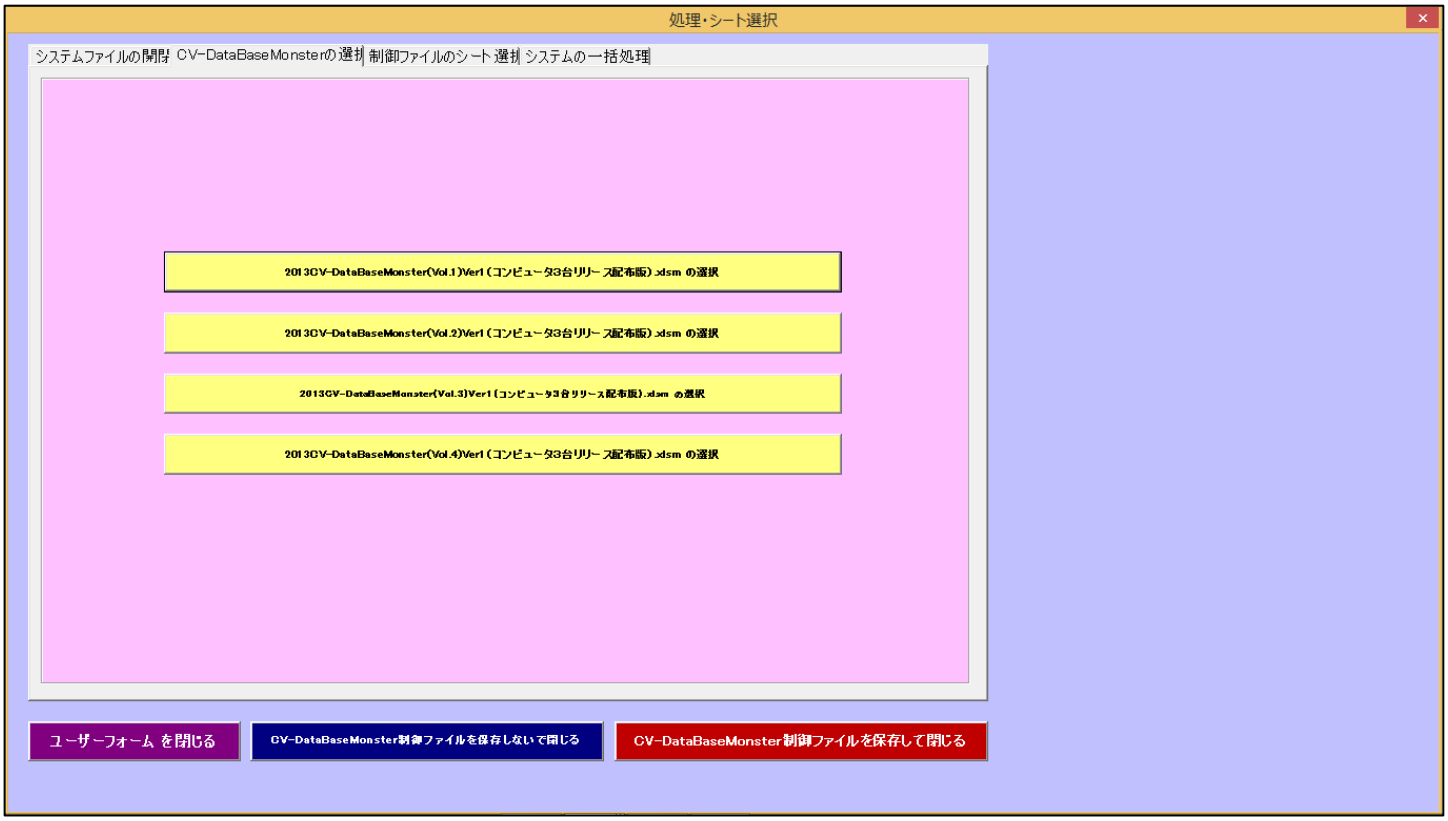
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」を閉じる作業が完了すると、次の図 AddAF55の画面」が表示され、ファイル「2013CV-DataBaseMonster３台制御ファイル.xlsm」自身も閉じられます。

図 AddAF55

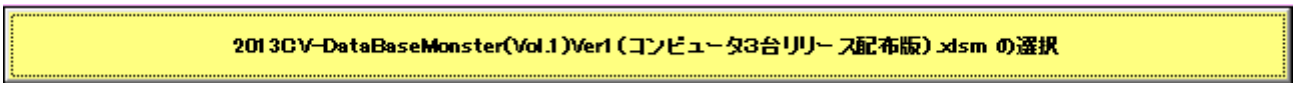
3）タブ「CV-DataBaseMonster」の機能

次の図 AddAF56はタブ「CV-DataBaseMonster」を選択したときの画面です。

図 AddAF56



ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」が開かれていれば、コマンドボタン



をクリックするとファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」が選択されます。

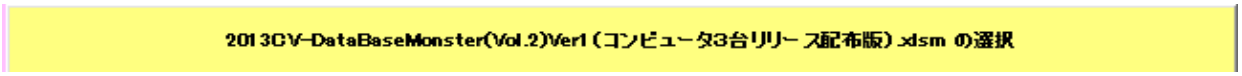
以下同様に

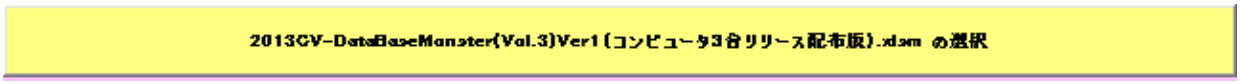
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」

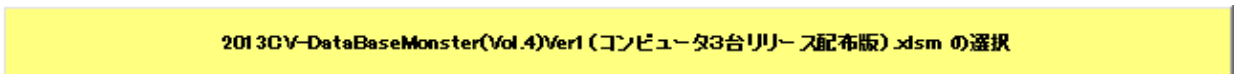
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」

ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」

が開かれた状態で、コマンドボタン







それぞれクリックすると、それぞれ

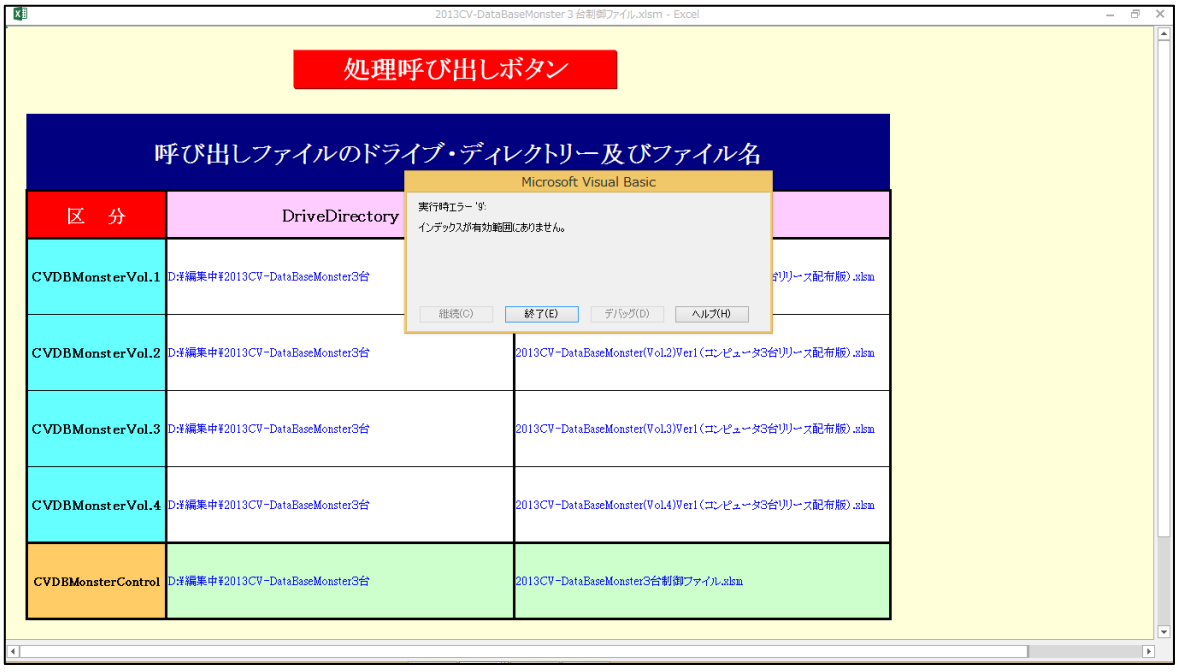
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」

ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（がコンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」

ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」

が選択されます。なお、ファイルが開かれいない状態で、対応するコマンドボタンコマンドボタンをクリックしてももちろんファイルは選択されず、次の図 AddAF57 の画面ようにエラーメッセージが表示されます。

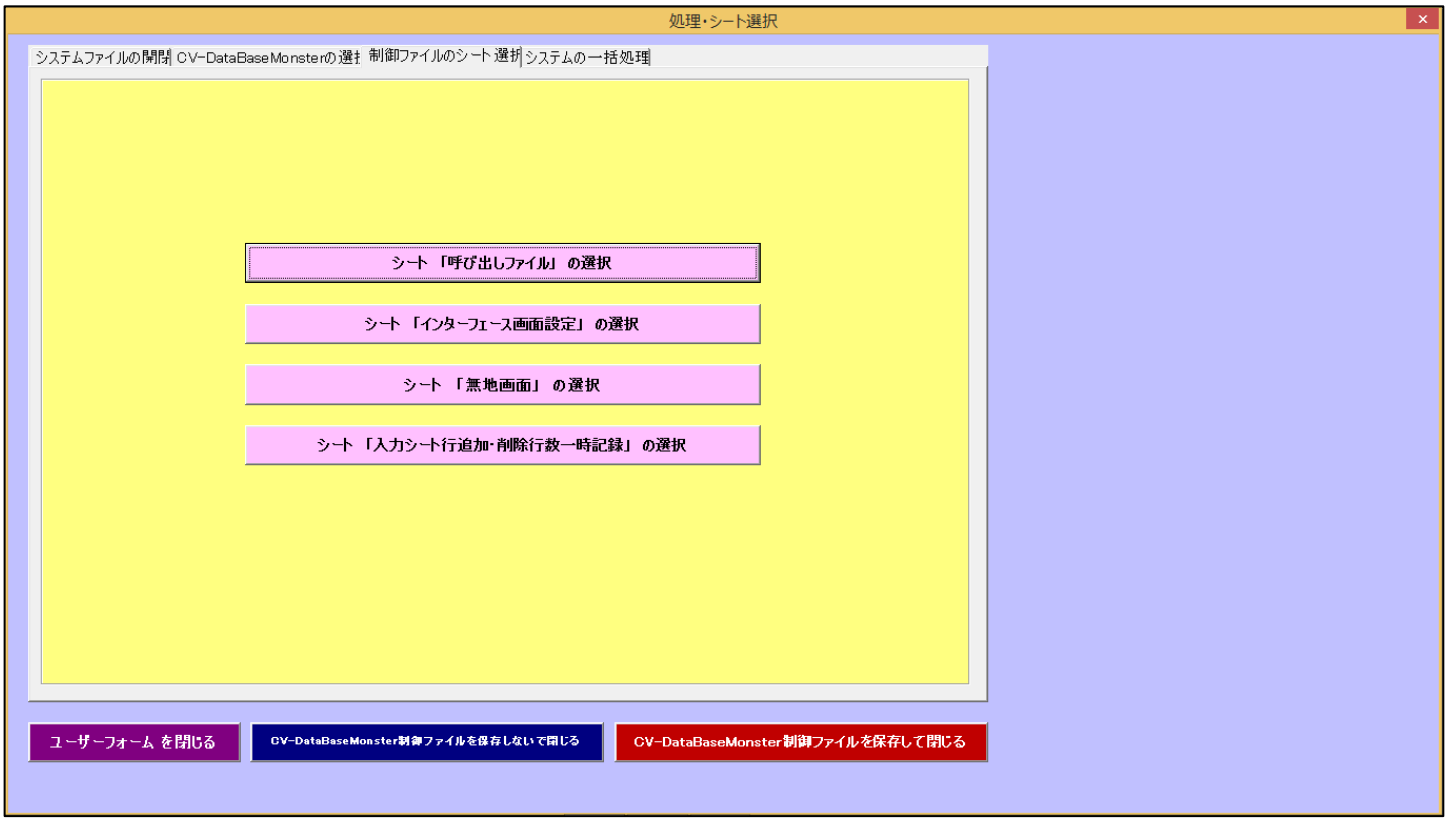
図 AddAF57



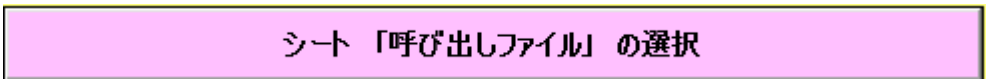
4）タブ「制御ファイルのシート選択」の機能

次の図 AddAF58 はタブ「制御ファイルのシート選択」の画面です。このタブにおけるコマンドボタンの機能を説明していきます。

図 AddAF58



a コマンドボタン



をクリックすると次の図 AddAF59 のようにシート「呼び出しファイル」が選択されます。

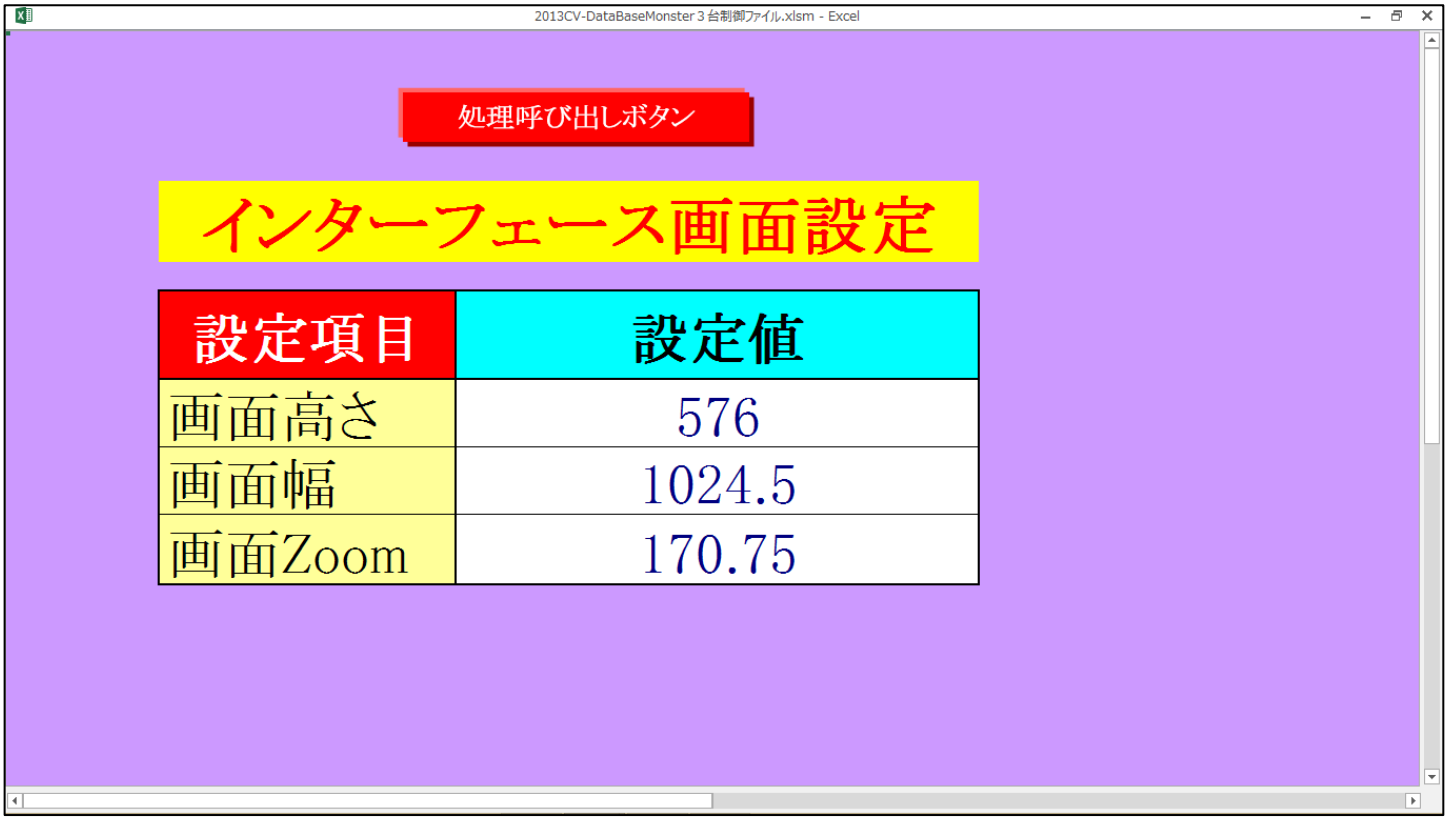
図 AddAF59

b コマンドボタン

シート「インターフェース画面設定」の選択

をクリックすると次の図 AddAF60 のようにシート「インターフェース画面設定」が選択されます。

図 AddAF60

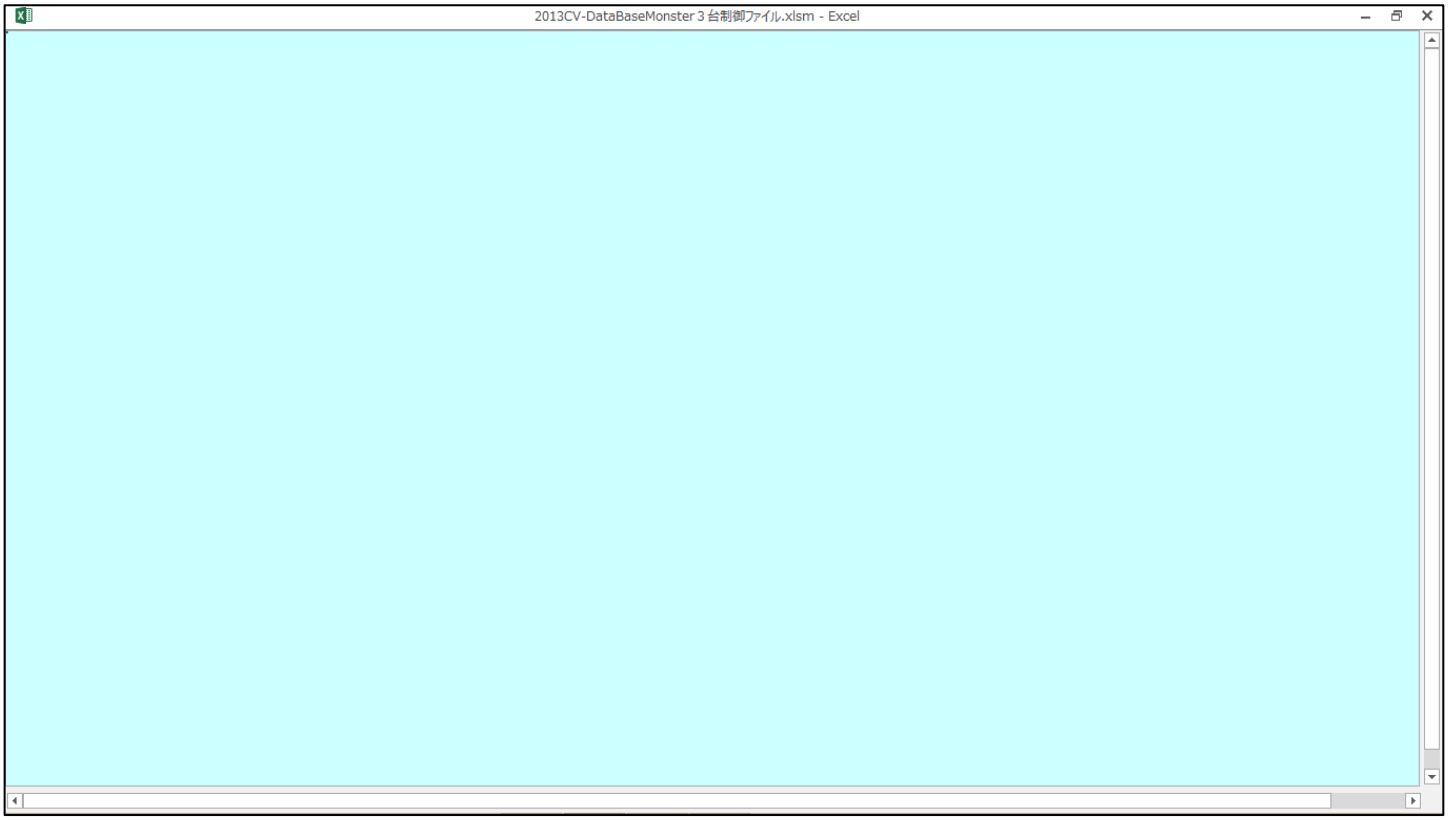


c コマンドボタン

シート「無地画面」の選択

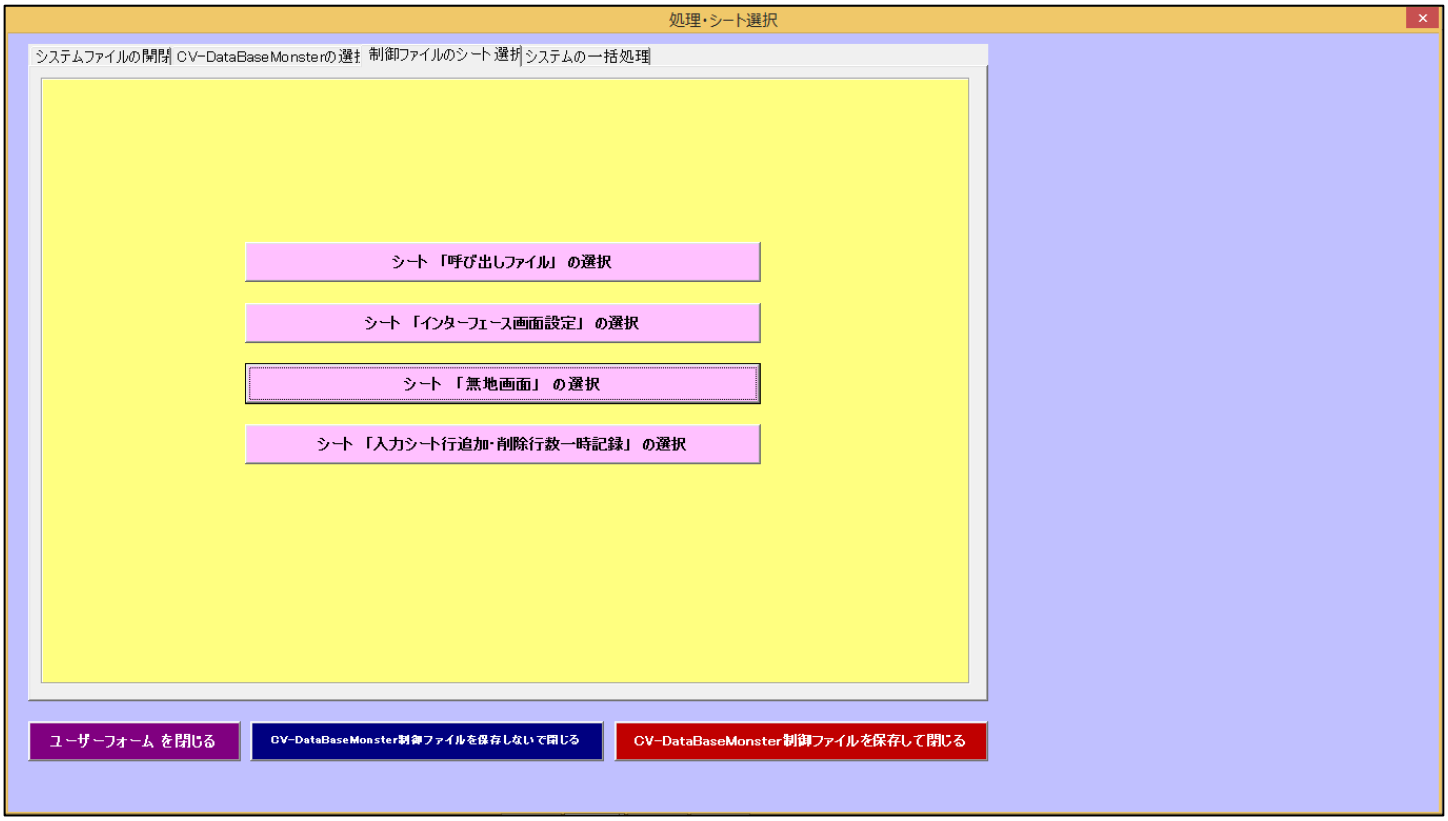
をクリックすると次の図 AddAF61 のようにシート「無地画面」が選択されます。

図 AddAF61



なお、シート「無地画面」の任意のセルを選択しダブルクリックすると、次の図 AddAF62 ユーザーフォーム「処理・シート選択」が表示されます。

図 AddAF62

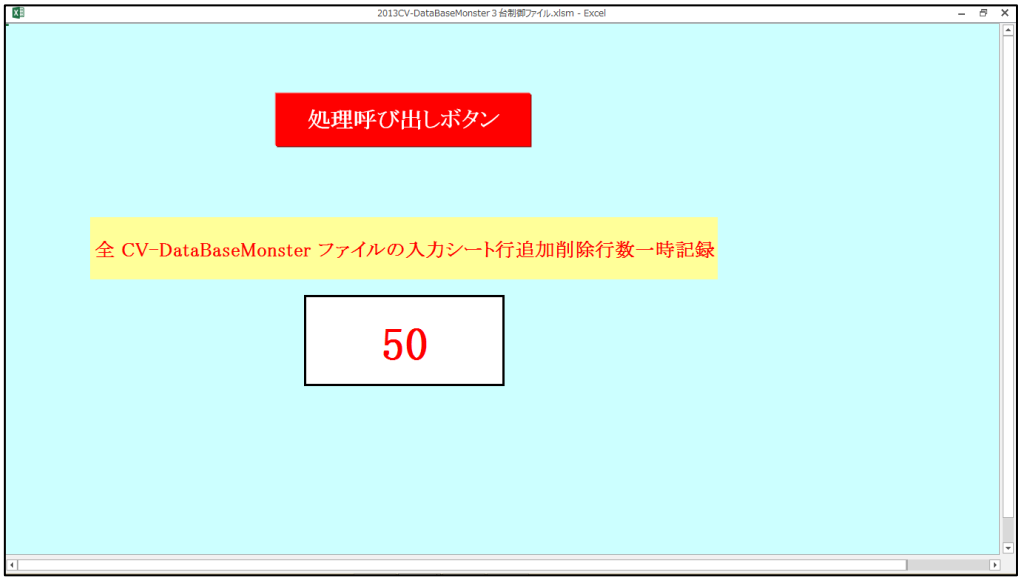


d コマンドボタン

シート「入力シート行追加･削除行数一時記録」の選択

をクリックすると次の図 AddAF63 のようにシート「入力シート行追加・削除一時記録」が選択されます。

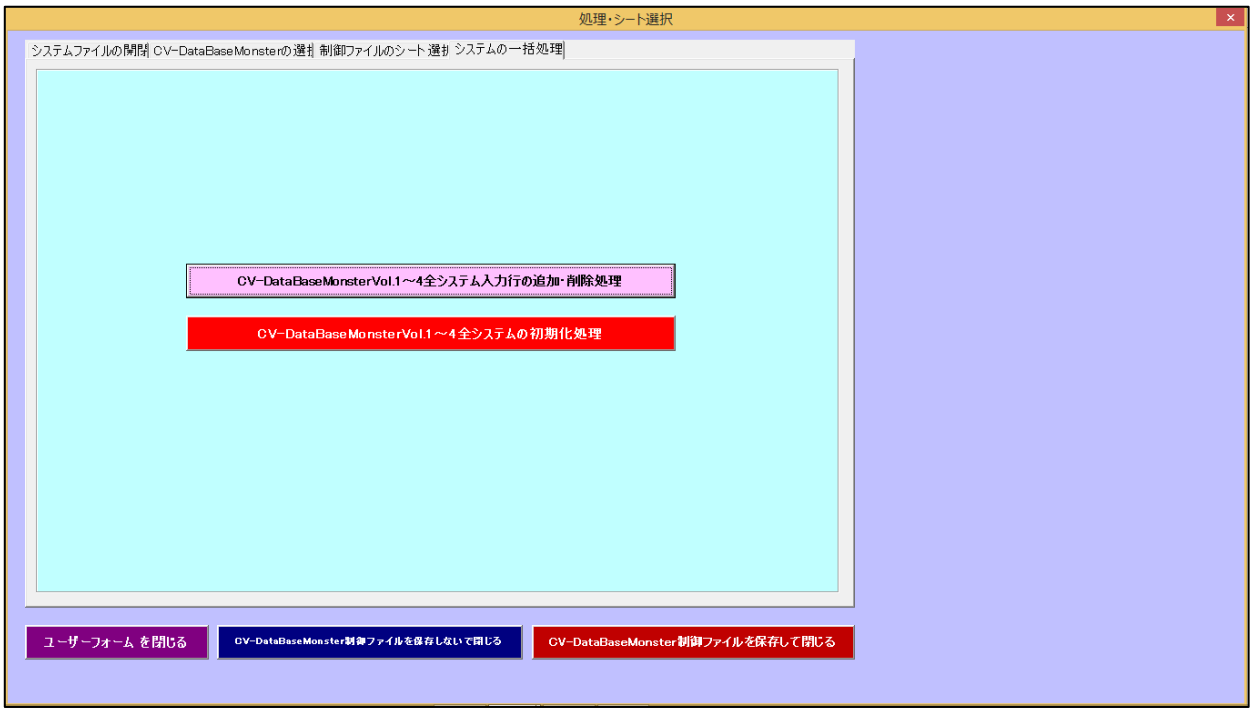
図 AddAF63



5）タブ「システムの一括処理」の機能

次の図 AddAF64 はタブ「システムの一括処理」の画面です。このタブにおけるコマンドボタンの機能を説明していきます。

図 AddAF64



a コマンドボタン

CV-DataBaseMonsterVol.1～4全システム入力行の追加･削除処理

をクリックすると、次の４個のすべてのファイル

2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリ、ース配布版）.xlsm

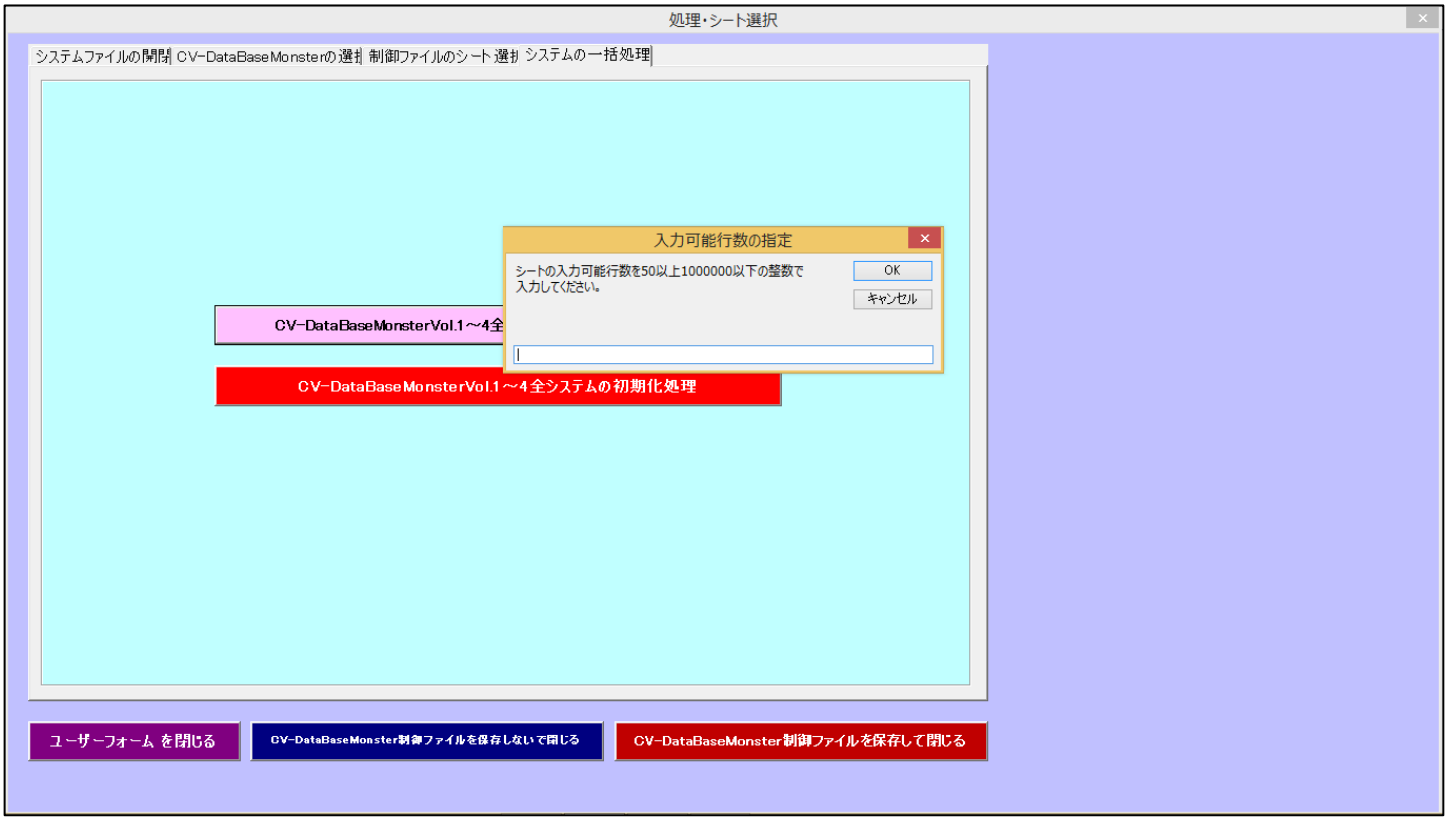
2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

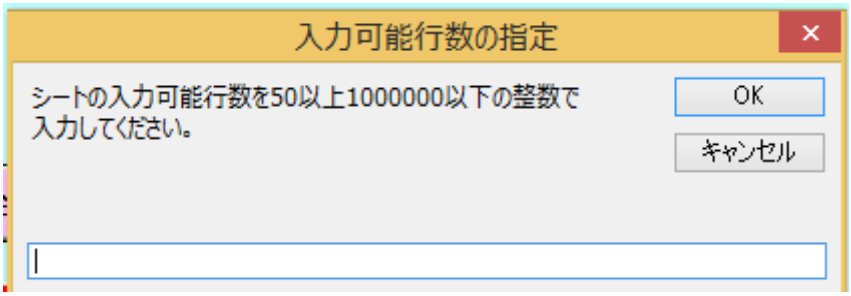
2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

のすべての「入力シート」の入力可能行数を同じ値にすることができます。

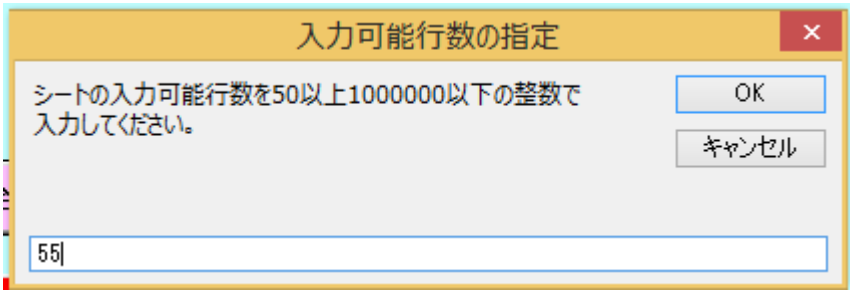
コマンドボタンをクリックすると次の図 AddAF65 の画面が表示されます。

図 AddAF65



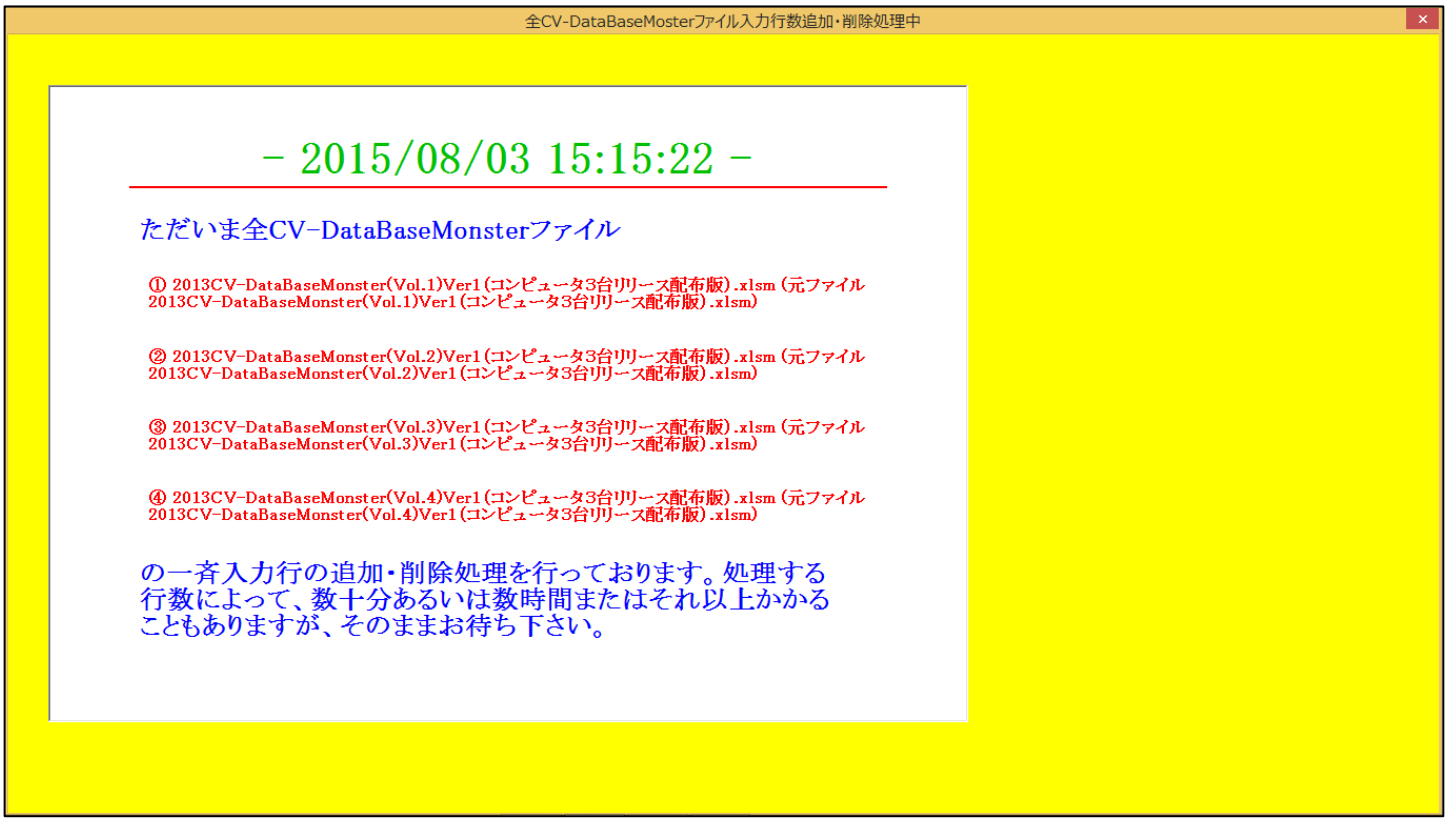
入力ボックス 

に



と入力し OK をクリックすると次の図 AddAF66 の画面が表示され処理が進行していきます。

図 AddAF66



b コマンドボタン

CV-DataBaseMonsterVol.1～4全システムの初期化処理

をクリックすると、次の４個のすべてのファイル

2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリ、ース配布版）.xlsm

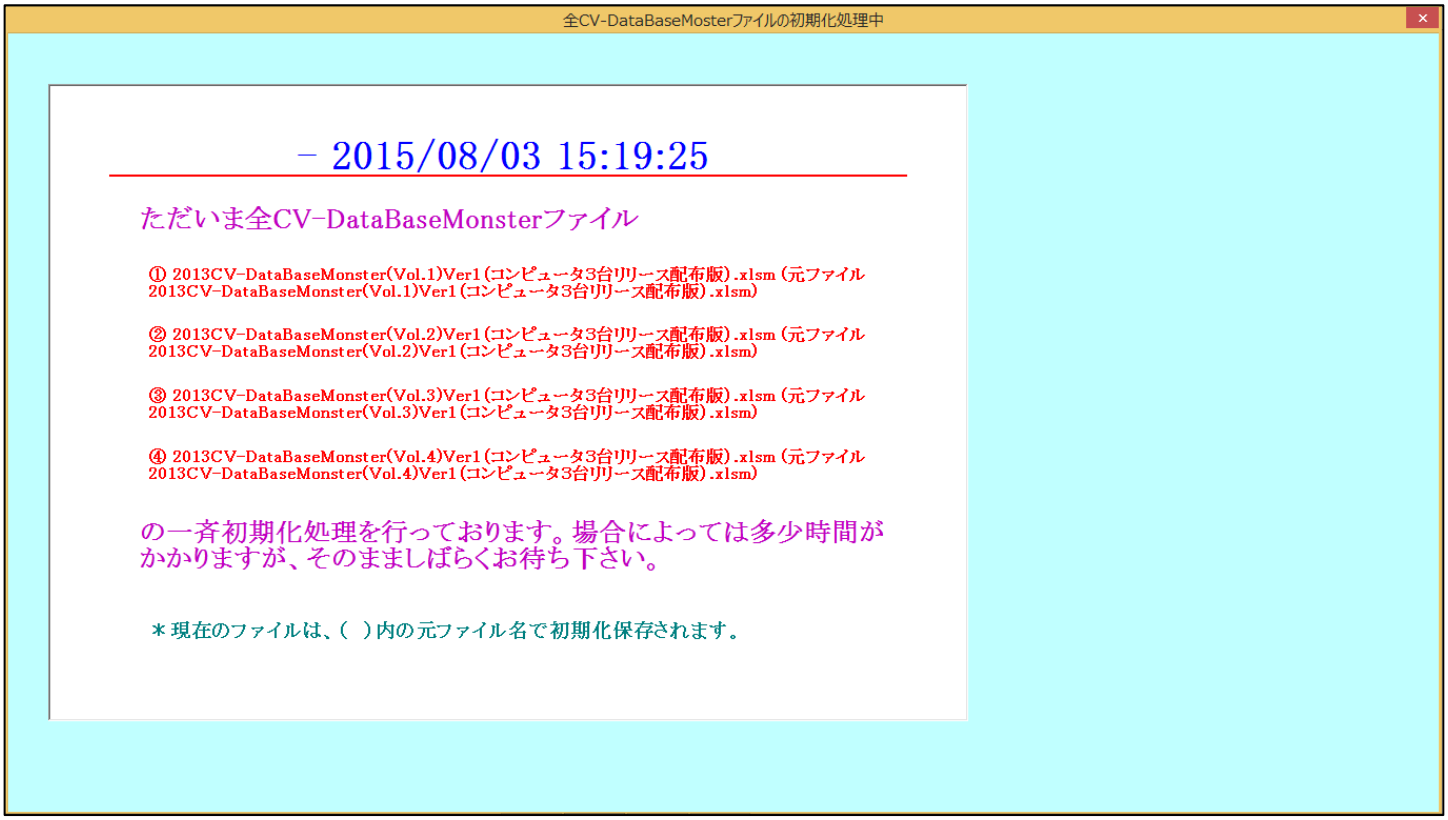
2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

の初期化がおこなわれます。

コマンドボタンをクリックすると次の図 AddAF67 の画面が表示され処理が進行していきます。

図 AddAF67



3　各 CV-DataBaseMonster(Vol.1)～CV-DataBaseMonster(Vol.4)のファイル説明

４個のファイル

2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリ、ース配布版）.xlsm

2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

は、ファイル「2013CV-DataBaseAdvance16000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」をもとに、この４個のファイルを関数によって互いにリンクさせて作成したものです。４個全体で一つの大きシステムとなっています。リンクさせたシステムの個々のファイルは、ファイル「2013CV-DataBaseAdvance16000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」とほぼ同じ構造となっていますが、異なる点も若干あり、それを

ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」とファイル「2013CV-DataBaseAdvance16000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」を比較しながらで説明いたします。他の３個のファイルの場合も同様です。

まず、ユーザーフォーム「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」ですが、次の図 AddAF68の画面はファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」のもので、図 AddAF69の画面は、ファイル「2013CV-DataBaseAdvance16000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」のものです。

図 AddAF68

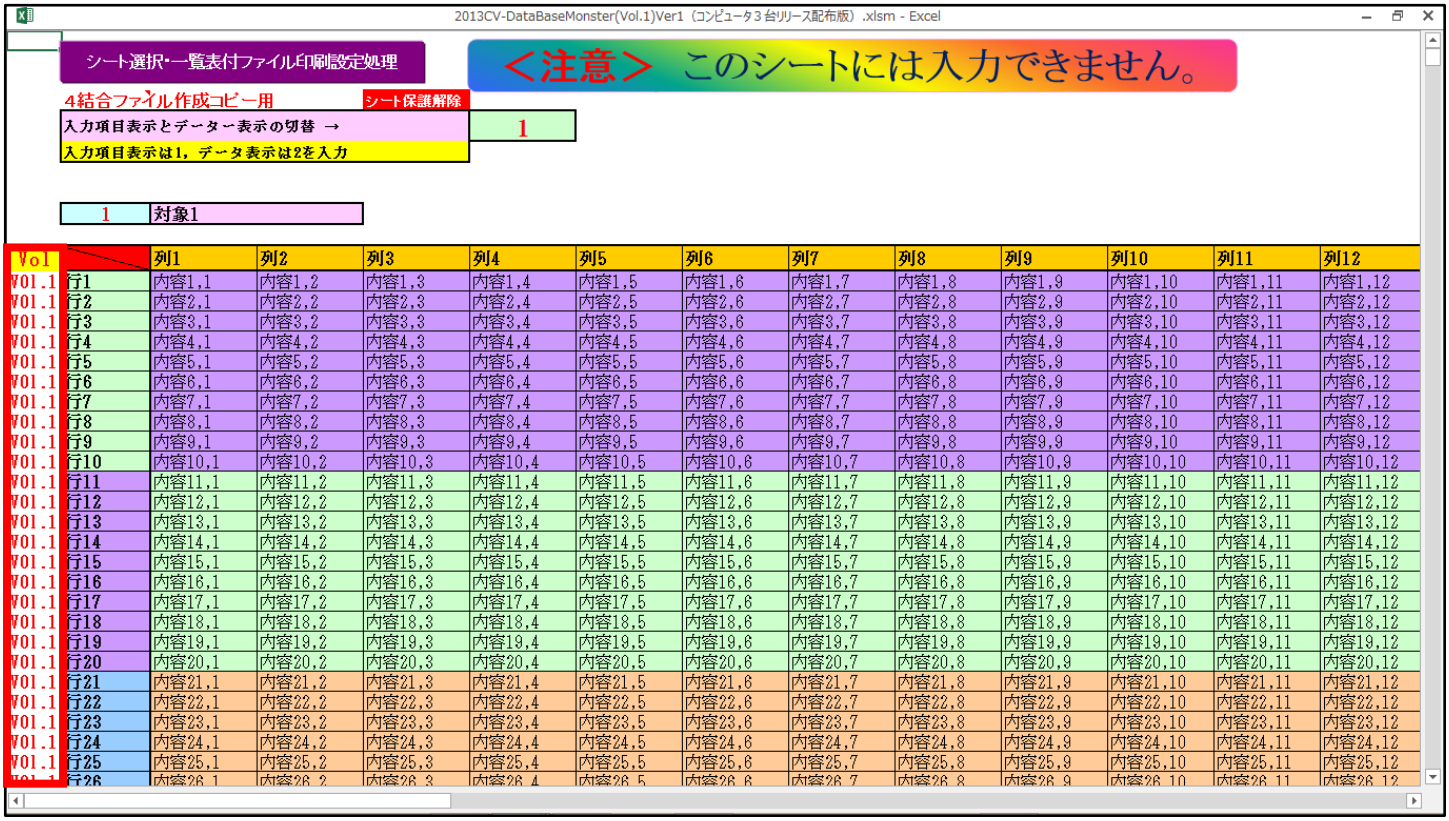
図 AddAF69

図 AddAF68 の画面と図 AddAF69 の画面を比較すると、画面の下側を注意すると図 AddAF68 の

画面にはコマンドボタン CV-DataBaseMonster制御 がありますが、図 AddAF69 の画面にはありません。それは、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」ではファイル「2013CV-DataBaseMonster３台制御ファイル.xlsm」へファイルの選択を移す必要があるためです。

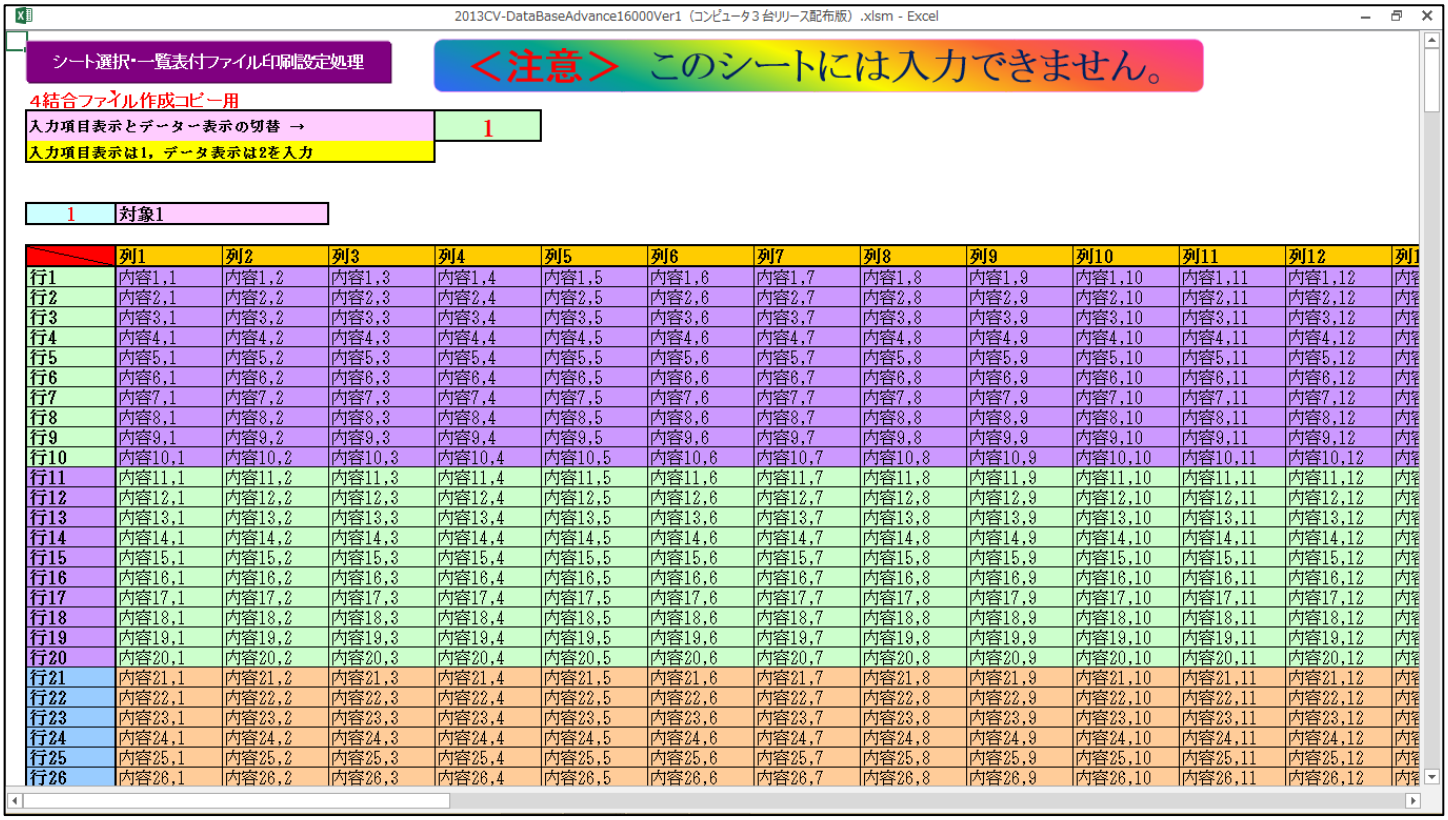
異なる点の２つ目はシート「４結合ファイル作成コピー用」の構造です。
次の図 AddAF70 の画面は
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」のシート「４結合ファイル作成コピー用」の画面で、
図 AddAF71 の画面は
ファイル「2013CV-DataBaseAdvance16000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」シート「４結合ファイル作成コピー用」の画面です。

図 AddAF70



Vol		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12
Vol.1	行1	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12
Vol.1	行2	内容2,1	内容2,2	内容2,3	内容2,4	内容2,5	内容2,6	内容2,7	内容2,8	内容2,9	内容2,10	内容2,11	内容2,12
Vol.1	行3	内容3,1	内容3,2	内容3,3	内容3,4	内容3,5	内容3,6	内容3,7	内容3,8	内容3,9	内容3,10	内容3,11	内容3,12
Vol.1	行4	内容4,1	内容4,2	内容4,3	内容4,4	内容4,5	内容4,6	内容4,7	内容4,8	内容4,9	内容4,10	内容4,11	内容4,12
Vol.1	行5	内容5,1	内容5,2	内容5,3	内容5,4	内容5,5	内容5,6	内容5,7	内容5,8	内容5,9	内容5,10	内容5,11	内容5,12
Vol.1	行6	内容6,1	内容6,2	内容6,3	内容6,4	内容6,5	内容6,6	内容6,7	内容6,8	内容6,9	内容6,10	内容6,11	内容6,12
Vol.1	行7	内容7,1	内容7,2	内容7,3	内容7,4	内容7,5	内容7,6	内容7,7	内容7,8	内容7,9	内容7,10	内容7,11	内容7,12
Vol.1	行8	内容8,1	内容8,2	内容8,3	内容8,4	内容8,5	内容8,6	内容8,7	内容8,8	内容8,9	内容8,10	内容8,11	内容8,12
Vol.1	行9	内容9,1	内容9,2	内容9,3	内容9,4	内容9,5	内容9,6	内容9,7	内容9,8	内容9,9	内容9,10	内容9,11	内容9,12
Vol.1	行10	内容10,1	内容10,2	内容10,3	内容10,4	内容10,5	内容10,6	内容10,7	内容10,8	内容10,9	内容10,10	内容10,11	内容10,12
Vol.1	行11	内容11,1	内容11,2	内容11,3	内容11,4	内容11,5	内容11,6	内容11,7	内容11,8	内容11,9	内容11,10	内容11,11	内容11,12
Vol.1	行12	内容12,1	内容12,2	内容12,3	内容12,4	内容12,5	内容12,6	内容12,7	内容12,8	内容12,9	内容12,10	内容12,11	内容12,12
Vol.1	行13	内容13,1	内容13,2	内容13,3	内容13,4	内容13,5	内容13,6	内容13,7	内容13,8	内容13,9	内容13,10	内容13,11	内容13,12
Vol.1	行14	内容14,1	内容14,2	内容14,3	内容14,4	内容14,5	内容14,6	内容14,7	内容14,8	内容14,9	内容14,10	内容14,11	内容14,12
Vol.1	行15	内容15,1	内容15,2	内容15,3	内容15,4	内容15,5	内容15,6	内容15,7	内容15,8	内容15,9	内容15,10	内容15,11	内容15,12
Vol.1	行16	内容16,1	内容16,2	内容16,3	内容16,4	内容16,5	内容16,6	内容16,7	内容16,8	内容16,9	内容16,10	内容16,11	内容16,12
Vol.1	行17	内容17,1	内容17,2	内容17,3	内容17,4	内容17,5	内容17,6	内容17,7	内容17,8	内容17,9	内容17,10	内容17,11	内容17,12
Vol.1	行18	内容18,1	内容18,2	内容18,3	内容18,4	内容18,5	内容18,6	内容18,7	内容18,8	内容18,9	内容18,10	内容18,11	内容18,12
Vol.1	行19	内容19,1	内容19,2	内容19,3	内容19,4	内容19,5	内容19,6	内容19,7	内容19,8	内容19,9	内容19,10	内容19,11	内容19,12
Vol.1	行20	内容20,1	内容20,2	内容20,3	内容20,4	内容20,5	内容20,6	内容20,7	内容20,8	内容20,9	内容20,10	内容20,11	内容20,12
Vol.1	行21	内容21,1	内容21,2	内容21,3	内容21,4	内容21,5	内容21,6	内容21,7	内容21,8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12
Vol.1	行22	内容22,1	内容22,2	内容22,3	内容22,4	内容22,5	内容22,6	内容22,7	内容22,8	内容22,9	内容22,10	内容22,11	内容22,12
Vol.1	行23	内容23,1	内容23,2	内容23,3	内容23,4	内容23,5	内容23,6	内容23,7	内容23,8	内容23,9	内容23,10	内容23,11	内容23,12
Vol.1	行24	内容24,1	内容24,2	内容24,3	内容24,4	内容24,5	内容24,6	内容24,7	内容24,8	内容24,9	内容24,10	内容24,11	内容24,12
Vol.1	行25	内容25,1	内容25,2	内容25,3	内容25,4	内容25,5	内容25,6	内容25,7	内容25,8	内容25,9	内容25,10	内容25,11	内容25,12
Vol.1	行26	内容26,1	内容26,2	内容26,3	内容26,4	内容26,5	内容26,6	内容26,7	内容26,8	内容26,9	内容26,10	内容26,11	内容26,12

図 AddAF71



	列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列1
行1	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内
行2	内容2,1	内容2,2	内容2,3	内容2,4	内容2,5	内容2,6	内容2,7	内容2,8	内容2,9	内容2,10	内容2,11	内容2,12	内
行3	内容3,1	内容3,2	内容3,3	内容3,4	内容3,5	内容3,6	内容3,7	内容3,8	内容3,9	内容3,10	内容3,11	内容3,12	内
行4	内容4,1	内容4,2	内容4,3	内容4,4	内容4,5	内容4,6	内容4,7	内容4,8	内容4,9	内容4,10	内容4,11	内容4,12	内
行5	内容5,1	内容5,2	内容5,3	内容5,4	内容5,5	内容5,6	内容5,7	内容5,8	内容5,9	内容5,10	内容5,11	内容5,12	内
行6	内容6,1	内容6,2	内容6,3	内容6,4	内容6,5	内容6,6	内容6,7	内容6,8	内容6,9	内容6,10	内容6,11	内容6,12	内
行7	内容7,1	内容7,2	内容7,3	内容7,4	内容7,5	内容7,6	内容7,7	内容7,8	内容7,9	内容7,10	内容7,11	内容7,12	内
行8	内容8,1	内容8,2	内容8,3	内容8,4	内容8,5	内容8,6	内容8,7	内容8,8	内容8,9	内容8,10	内容8,11	内容8,12	内
行9	内容9,1	内容9,2	内容9,3	内容9,4	内容9,5	内容9,6	内容9,7	内容9,8	内容9,9	内容9,10	内容9,11	内容9,12	内
行10	内容10,1	内容10,2	内容10,3	内容10,4	内容10,5	内容10,6	内容10,7	内容10,8	内容10,9	内容10,10	内容10,11	内容10,12	内
行11	内容11,1	内容11,2	内容11,3	内容11,4	内容11,5	内容11,6	内容11,7	内容11,8	内容11,9	内容11,10	内容11,11	内容11,12	内
行12	内容12,1	内容12,2	内容12,3	内容12,4	内容12,5	内容12,6	内容12,7	内容12,8	内容12,9	内容12,10	内容12,11	内容12,12	内
行13	内容13,1	内容13,2	内容13,3	内容13,4	内容13,5	内容13,6	内容13,7	内容13,8	内容13,9	内容13,10	内容13,11	内容13,12	内
行14	内容14,1	内容14,2	内容14,3	内容14,4	内容14,5	内容14,6	内容14,7	内容14,8	内容14,9	内容14,10	内容14,11	内容14,12	内
行15	内容15,1	内容15,2	内容15,3	内容15,4	内容15,5	内容15,6	内容15,7	内容15,8	内容15,9	内容15,10	内容15,11	内容15,12	内
行16	内容16,1	内容16,2	内容16,3	内容16,4	内容16,5	内容16,6	内容16,7	内容16,8	内容16,9	内容16,10	内容16,11	内容16,12	内
行17	内容17,1	内容17,2	内容17,3	内容17,4	内容17,5	内容17,6	内容17,7	内容17,8	内容17,9	内容17,10	内容17,11	内容17,12	内
行18	内容18,1	内容18,2	内容18,3	内容18,4	内容18,5	内容18,6	内容18,7	内容18,8	内容18,9	内容18,10	内容18,11	内容18,12	内
行19	内容19,1	内容19,2	内容19,3	内容19,4	内容19,5	内容19,6	内容19,7	内容19,8	内容19,9	内容19,10	内容19,11	内容19,12	内
行20	内容20,1	内容20,2	内容20,3	内容20,4	内容20,5	内容20,6	内容20,7	内容20,8	内容20,9	内容20,10	内容20,11	内容20,12	内
行21	内容21,1	内容21,2	内容21,3	内容21,4	内容21,5	内容21,6	内容21,7	内容21,8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12	内
行22	内容22,1	内容22,2	内容22,3	内容22,4	内容22,5	内容22,6	内容22,7	内容22,8	内容22,9	内容22,10	内容22,11	内容22,12	内
行23	内容23,1	内容23,2	内容23,3	内容23,4	内容23,5	内容23,6	内容23,7	内容23,8	内容23,9	内容23,10	内容23,11	内容23,12	内
行24	内容24,1	内容24,2	内容24,3	内容24,4	内容24,5	内容24,6	内容24,7	内容24,8	内容24,9	内容24,10	内容24,11	内容24,12	内
行25	内容25,1	内容25,2	内容25,3	内容25,4	内容25,5	内容25,6	内容25,7	内容25,8	内容25,9	内容25,10	内容25,11	内容25,12	内
行26	内容26,1	内容26,2	内容26,3	内容26,4	内容26,5	内容26,6	内容26,7	内容26,8	内容26,9	内容26,10	内容26,11	内容26,12	内

上の図 AddAF70 の画面では第１列 □ で囲ったセルに Vol.1 が入力されています。下の方にスクロールしていくと Vol.1～Vol.4 の値が入力されていることが確認できます。そして、

Vol.1 が入力されている行の右側のセルには、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」の「入力シート」とリンクしている関数が入力されており、

Vol.2 が入力されている行の右側のセルには、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」の「入力シート」とリンクしている関数が入力されており、

Vol.3 が入力されている行の右側のセルには、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」の「入力シート」とリンクしている関数が入力されており、

Vol.4 が入力されている行の右側のセルには、ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」の「入力シート」とリンクしている関数が入力されていることも確認できます。

異なる点の３つ目はユーザーフォーム「ファイル作成コピー用選択複写 1」と「ファイル作成コピー用選択複写 2」を用いて「ファイル作成コピー」処理を実行したときの違いです。

次の図 AddAF72 の画面は

ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」

におけるユーザーフォーム「ファイル作成コピー用選択複写 1」で設定した画面で、その下の図 AddAF73 の画面はその設定でコピーを実行した、シート「印刷フォーム１ソートデーター」上の結果です。

図 AddAF72

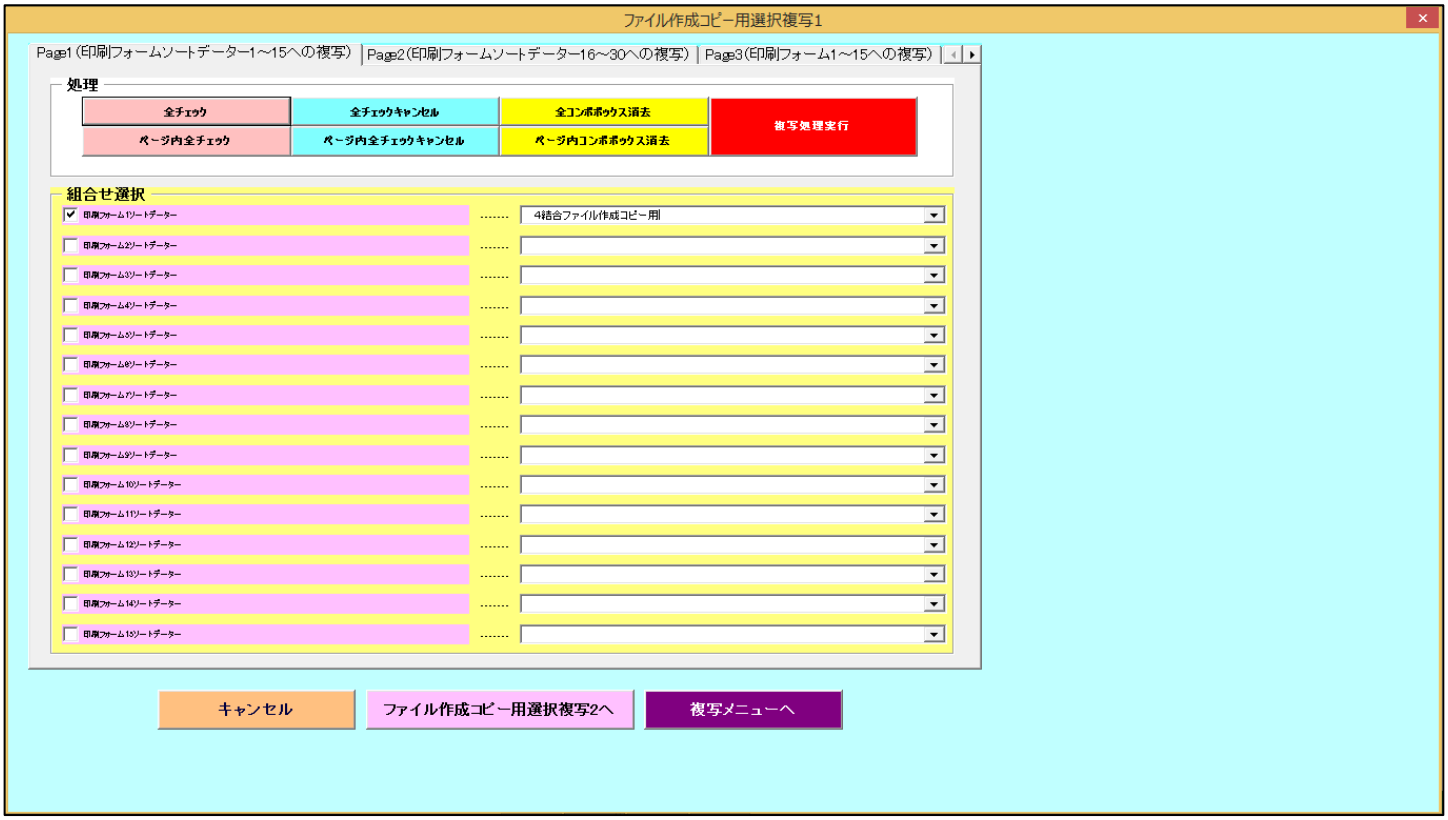
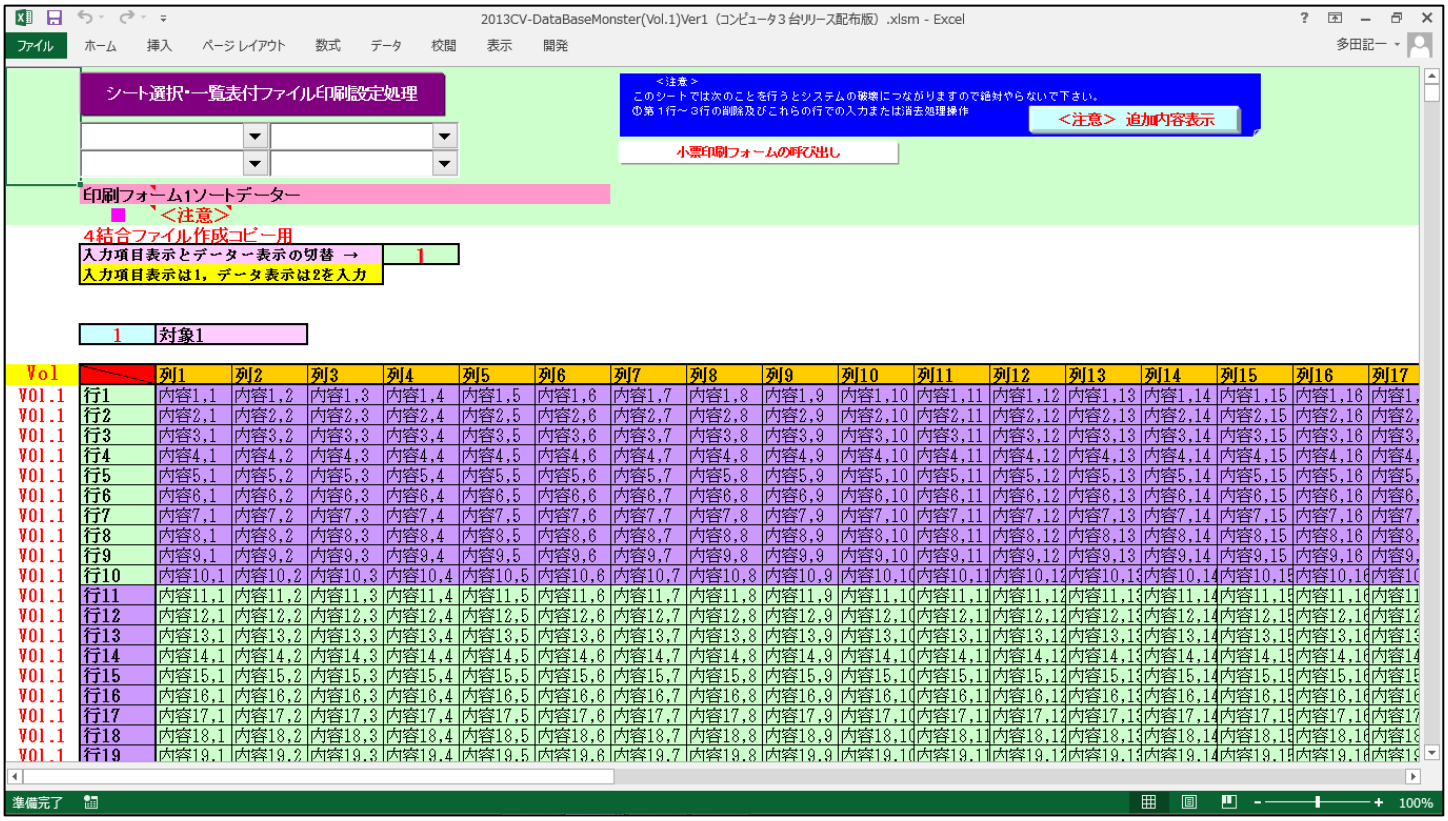


図 AddAF73



また、次の図 AddAF74 の画面は

ファイル「2013CV-DataBaseAdvance16000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
におけるユーザーフォーム「ファイル作成コピー用選択複写 1」で設定した画面で、その下の
図 AddAF75 の画面はその設定でコピーを実行した、シート「印刷フォーム１ソートデーター」上の結果です。
比較してわかるとは思いますが、ユーザーフォーム「ファイル作成コピー用選択複写 1」の設定設定が同じでも、
ファイル「2013CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
上で実行した結果と
ファイル「2013CV-DataBaseAdvance16000Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
上で実行した結果とではコピーの結果が異なることに注意してください。

図 AddAF74

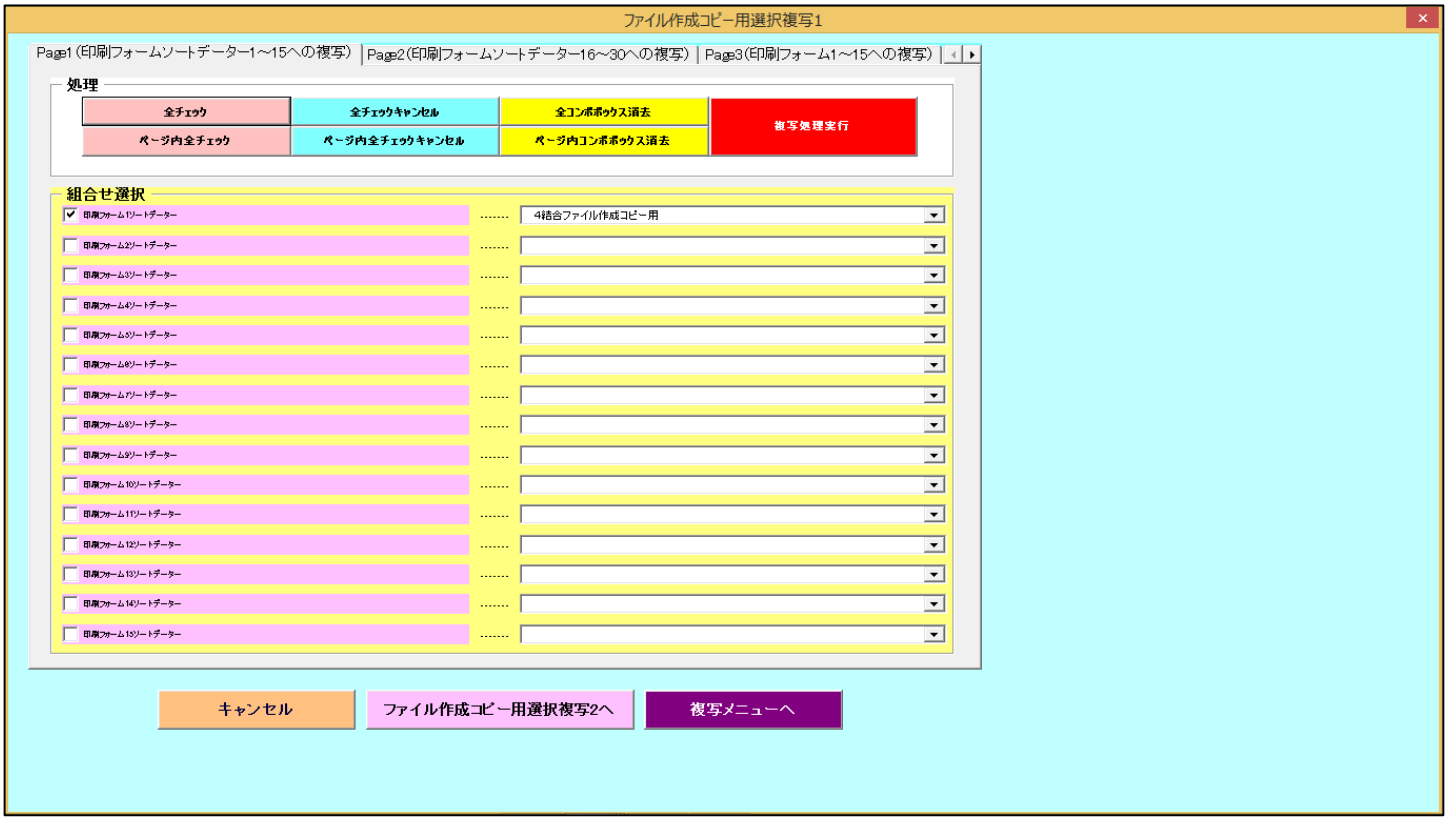
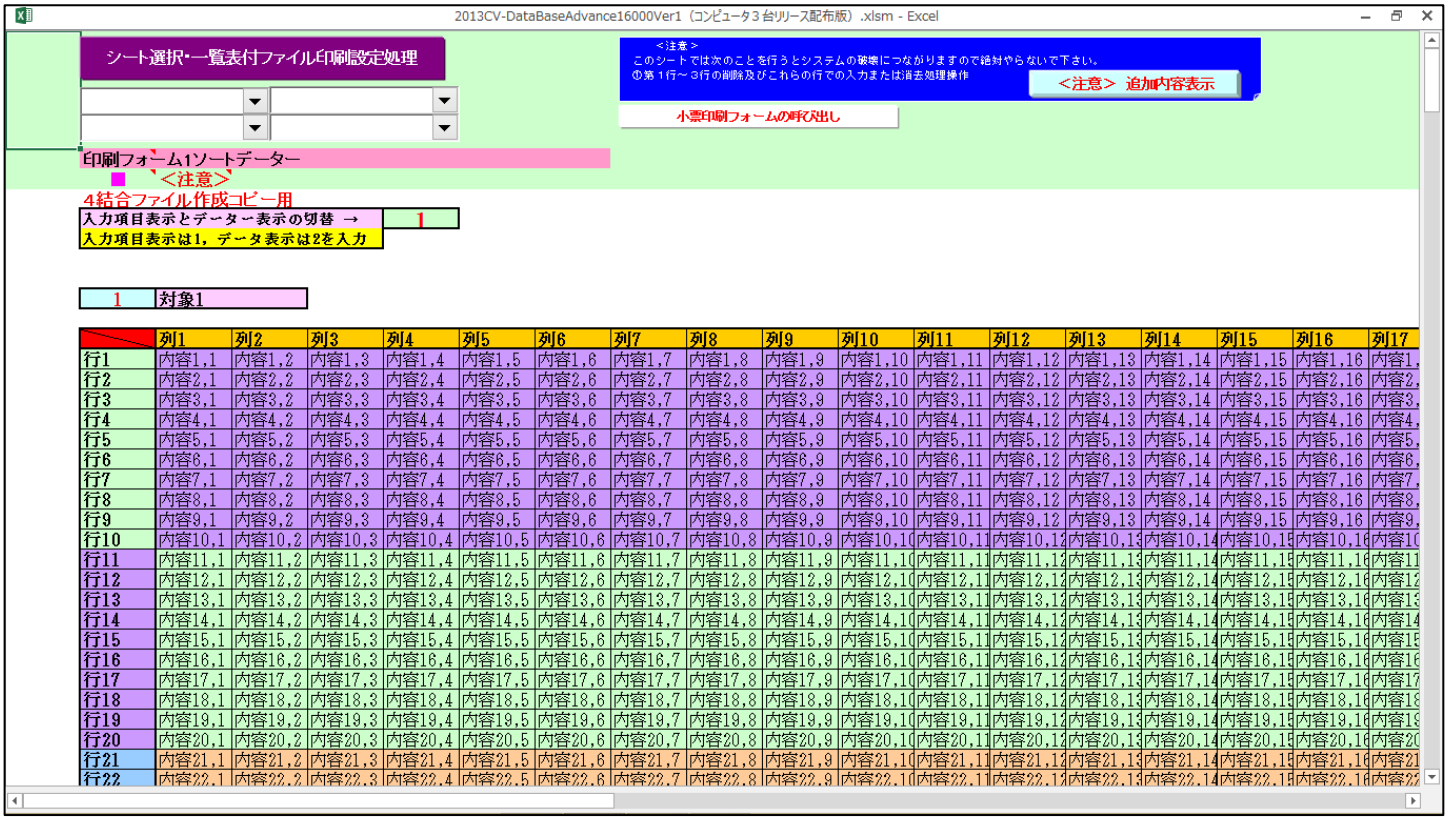


図 AddAF75



	列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	列15	列16	列17
行1	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容1,13	内容1,14	内容1,15	内容1,16	内容1,
行2	内容2,1	内容2,2	内容2,3	内容2,4	内容2,5	内容2,6	内容2,7	内容2,8	内容2,9	内容2,10	内容2,11	内容2,12	内容2,13	内容2,14	内容2,15	内容2,16	内容2,
行3	内容3,1	内容3,2	内容3,3	内容3,4	内容3,5	内容3,6	内容3,7	内容3,8	内容3,9	内容3,10	内容3,11	内容3,12	内容3,13	内容3,14	内容3,15	内容3,16	内容3,
行4	内容4,1	内容4,2	内容4,3	内容4,4	内容4,5	内容4,6	内容4,7	内容4,8	内容4,9	内容4,10	内容4,11	内容4,12	内容4,13	内容4,14	内容4,15	内容4,16	内容4,
行5	内容5,1	内容5,2	内容5,3	内容5,4	内容5,5	内容5,6	内容5,7	内容5,8	内容5,9	内容5,10	内容5,11	内容5,12	内容5,13	内容5,14	内容5,15	内容5,16	内容5,
行6	内容6,1	内容6,2	内容6,3	内容6,4	内容6,5	内容6,6	内容6,7	内容6,8	内容6,9	内容6,10	内容6,11	内容6,12	内容6,13	内容6,14	内容6,15	内容6,16	内容6,
行7	内容7,1	内容7,2	内容7,3	内容7,4	内容7,5	内容7,6	内容7,7	内容7,8	内容7,9	内容7,10	内容7,11	内容7,12	内容7,13	内容7,14	内容7,15	内容7,16	内容7,
行8	内容8,1	内容8,2	内容8,3	内容8,4	内容8,5	内容8,6	内容8,7	内容8,8	内容8,9	内容8,10	内容8,11	内容8,12	内容8,13	内容8,14	内容8,15	内容8,16	内容8,
行9	内容9,1	内容9,2	内容9,3	内容9,4	内容9,5	内容9,6	内容9,7	内容9,8	内容9,9	内容9,10	内容9,11	内容9,12	内容9,13	内容9,14	内容9,15	内容9,16	内容9,
行10	内容10,1	内容10,2	内容10,3	内容10,4	内容10,5	内容10,6	内容10,7	内容10,8	内容10,9	内容10,10	内容10,11	内容10,12	内容10,13	内容10,14	内容10,15	内容10,16	内容10
行11	内容11,1	内容11,2	内容11,3	内容11,4	内容11,5	内容11,6	内容11,7	内容11,8	内容11,9	内容11,10	内容11,11	内容11,12	内容11,13	内容11,14	内容11,15	内容11,16	内容11
行12	内容12,1	内容12,2	内容12,3	内容12,4	内容12,5	内容12,6	内容12,7	内容12,8	内容12,9	内容12,10	内容12,11	内容12,12	内容12,13	内容12,14	内容12,15	内容12,16	内容12
行13	内容13,1	内容13,2	内容13,3	内容13,4	内容13,5	内容13,6	内容13,7	内容13,8	内容13,9	内容13,10	内容13,11	内容13,12	内容13,13	内容13,14	内容13,15	内容13,16	内容13
行14	内容14,1	内容14,2	内容14,3	内容14,4	内容14,5	内容14,6	内容14,7	内容14,8	内容14,9	内容14,10	内容14,11	内容14,12	内容14,13	内容14,14	内容14,15	内容14,16	内容14
行15	内容15,1	内容15,2	内容15,3	内容15,4	内容15,5	内容15,6	内容15,7	内容15,8	内容15,9	内容15,10	内容15,11	内容15,12	内容15,13	内容15,14	内容15,15	内容15,16	内容15
行16	内容16,1	内容16,2	内容16,3	内容16,4	内容16,5	内容16,6	内容16,7	内容16,8	内容16,9	内容16,10	内容16,11	内容16,12	内容16,13	内容16,14	内容16,15	内容16,16	内容16
行17	内容17,1	内容17,2	内容17,3	内容17,4	内容17,5	内容17,6	内容17,7	内容17,8	内容17,9	内容17,10	内容17,11	内容17,12	内容17,13	内容17,14	内容17,15	内容17,16	内容17
行18	内容18,1	内容18,2	内容18,3	内容18,4	内容18,5	内容18,6	内容18,7	内容18,8	内容18,9	内容18,10	内容18,11	内容18,12	内容18,13	内容18,14	内容18,15	内容18,16	内容18
行19	内容19,1	内容19,2	内容19,3	内容19,4	内容19,5	内容19,6	内容19,7	内容19,8	内容19,9	内容19,10	内容19,11	内容19,12	内容19,13	内容19,14	内容19,15	内容19,16	内容19
行20	内容20,1	内容20,2	内容20,3	内容20,4	内容20,5	内容20,6	内容20,7	内容20,8	内容20,9	内容20,10	内容20,11	内容20,12	内容20,13	内容20,14	内容20,15	内容20,16	内容20
行21	内容21,1	内容21,2	内容21,3	内容21,4	内容21,5	内容21,6	内容21,7	内容21,8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12	内容21,13	内容21,14	内容21,15	内容21,16	内容21
行22	内容22,1	内容22,2	内容22,3	内容22,4	内容22,5	内容22,6	内容22,7	内容22,8	内容22,9	内容22,10	内容22,11	内容22,12	内容22,13	内容22,14	内容22,15	内容22,16	内容22

追加項目 B　CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1 の使用方法

1 CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1 について

　このファイルは、膨大な数の各種 CV-DataBaseAdvance ファイル上の個々のシート「一覧表付ファイル作成入力設定」の内容およびそのマクロプログラムの内容を読み取り、その内容に従って個々の各ファイルおよび個々の各シート「印刷フォーム」を印刷する機能をもっており、理論上、連続的に億単位枚数以上の印刷が可能なシステムです。

CV-DataBaseAdvance ファイルには次の９個のものがあります。

＜Excel2007 版３２ビット版のみで正常に作動するもの＞

① CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm

② CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm

③ CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

＜Excel2016 版６４ビット版、Excel2016 版３２ビット版、Excel2013 版６４ビット版、Excel2013 版３２ビット版、Excel2010 版６４ビット版、Excel2010 版３２ビット版のいずれのソフトでも正常に作動するもの＞

＊ただし、本当に威力を発揮するのは６４ビット版ですので、Excel2016 版６４ビット版または Excel2013 版６４ビット版、Excel2010 版６４ビット版をインストールした後、これらのソフト上でご使用することをお勧めします。

④ 2010CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm

⑤ 2010CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
⑥ 2010CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

⑦ 2013CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
⑧ 2013CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
⑨ 2013CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

⑩ 2016CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
⑪ 2016CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
⑫ 2016CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

２CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1 の使用方法

上記「１CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1 について」で述べた①～⑨の９個のどのファイルついてもほとんど同じですので、以下とくに断らないかぎり、ファイル
「2013CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
を用いて説明してまいります。

（１） 起動・終了

a 起動

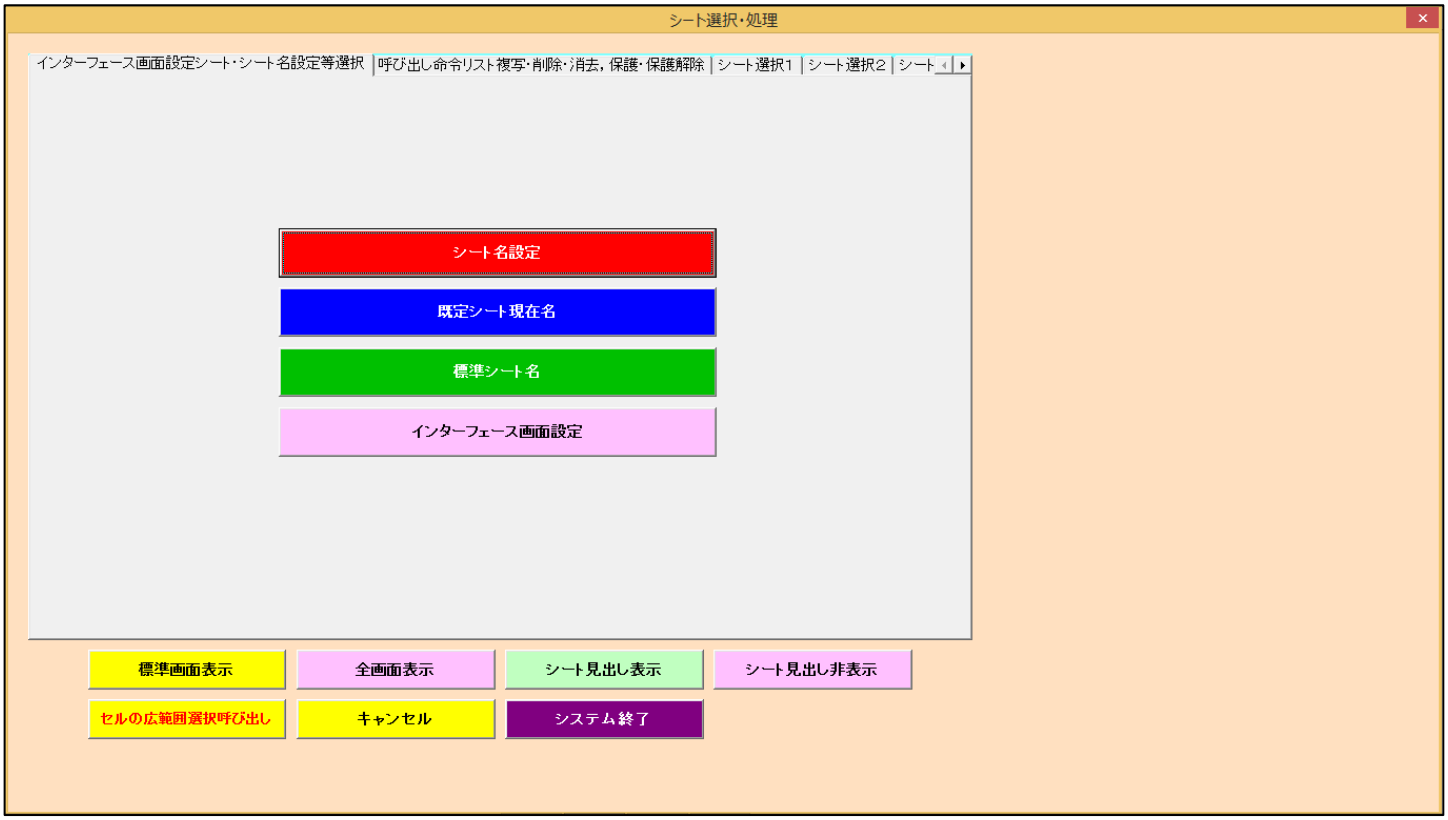
ファイル「2013CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」のアイコンをクリックして立ち上げると、次の図 AddBF1 の画面が表示されます。

図 AddBF1

上の図 AddBF1 の画面のコマンドボタン 使用開始 をクリックすると次の図 AddBF2 の画面が約５秒ほど表示され、さらに、ユーザーフォーム「シート選択・処理」である図 AddBF3 の画面が表示されます。

図 AddBF2

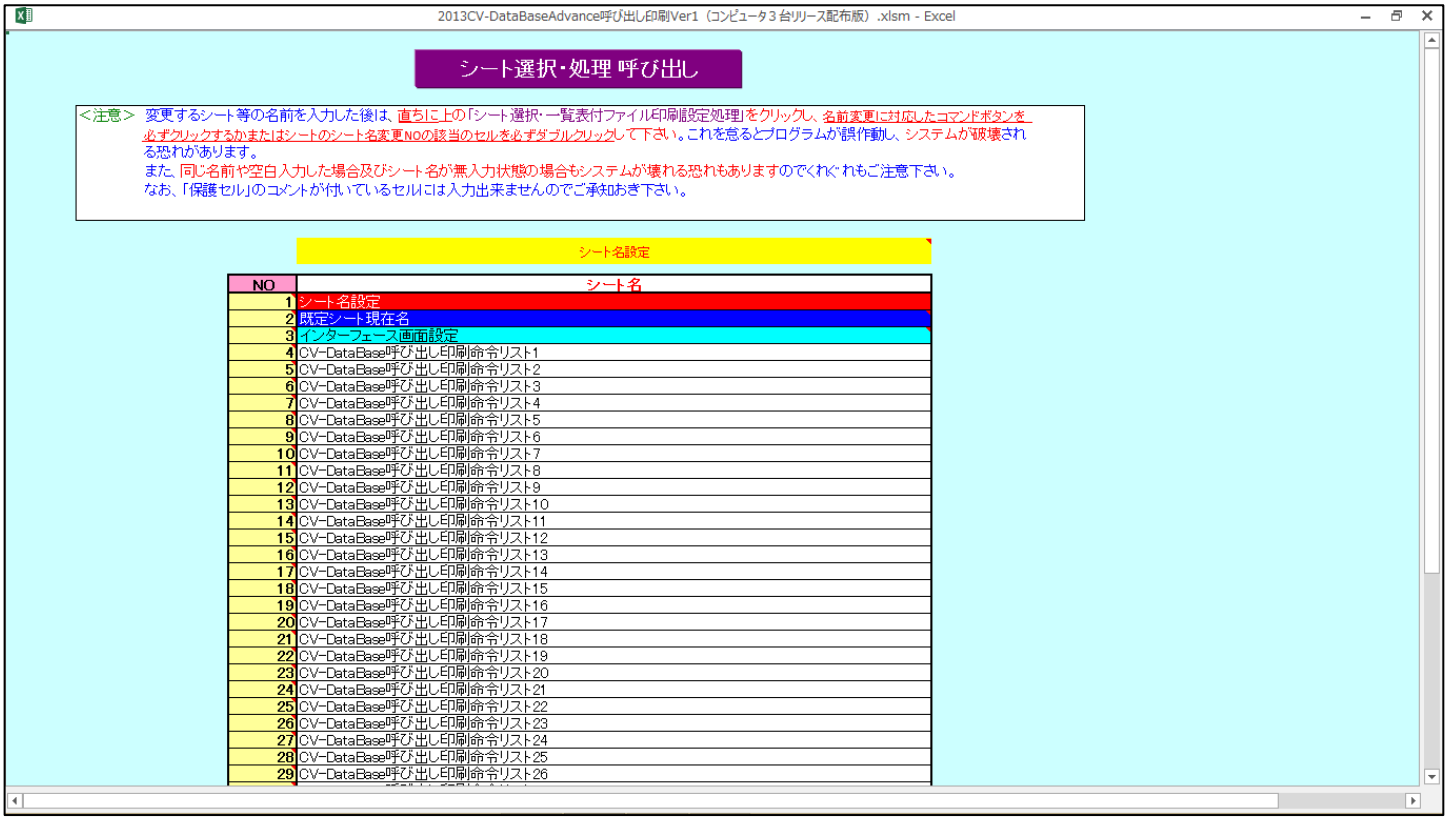
図 AddBF3



例えば、上の図 AddBF3 の画面のコマンドボタン

をクリックするとシート「シート名設定」が表示され、次の図 AddBF4 の画面のようになります。

図 AddBF4

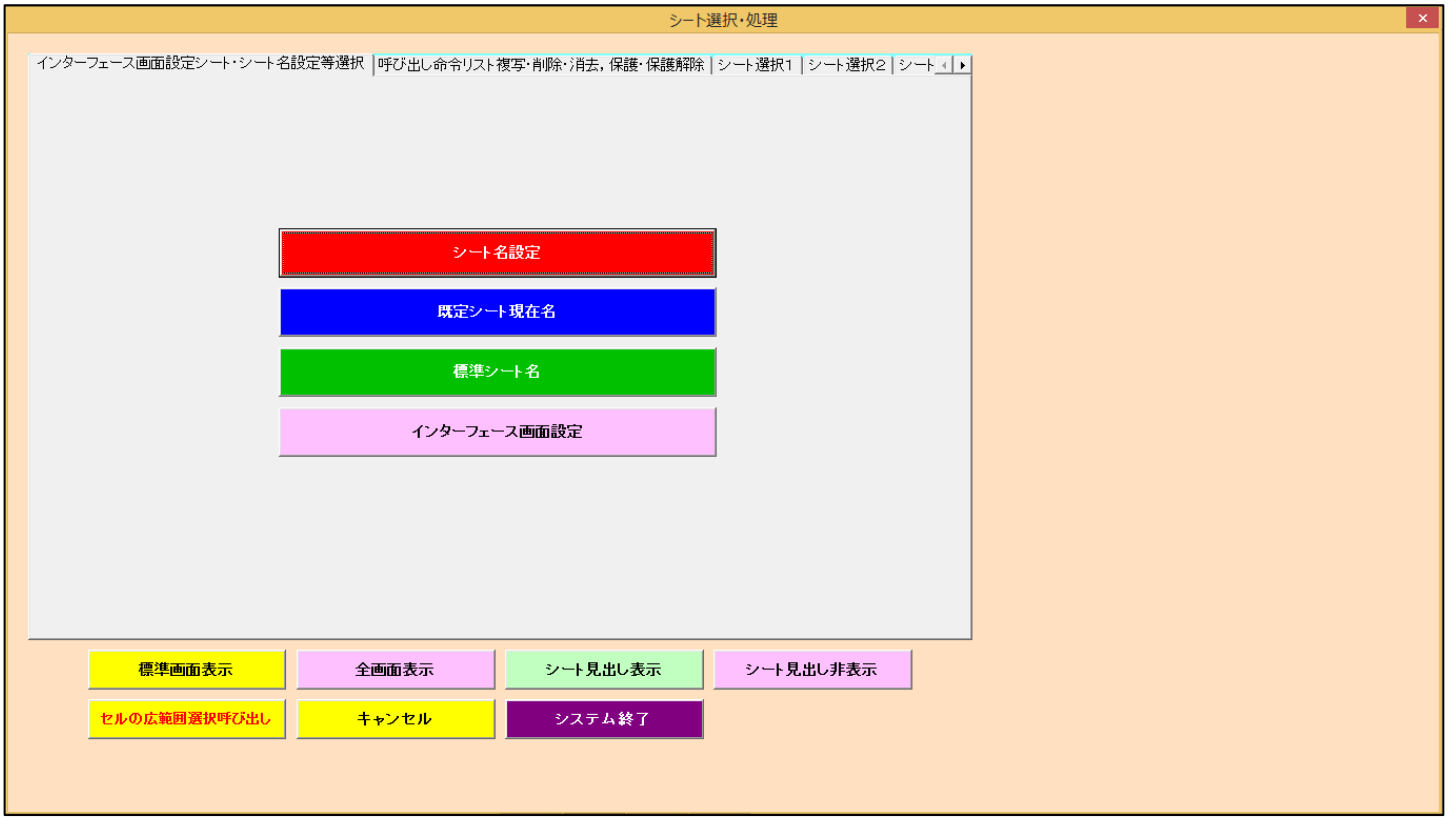


b 終了

各シートにはボタン

がありますが、これをクリックすると、ユーザーフォーム「シート選択・処理」が立ち上がり次の図 AddBF5 の画面が表示されます。

図 AddBF5



上の図 AddBF5 の画面の下側にあるコマンドボタン システム終了 をクリックすると、次の図 AddBF6 の画面が約５秒表示され、そのあとさらに、その次の図 AddBF7 の画面が約５秒表示され、最後に図 AddBF8 の画面が表示されます。

図 AddBF6

図 AddBF7

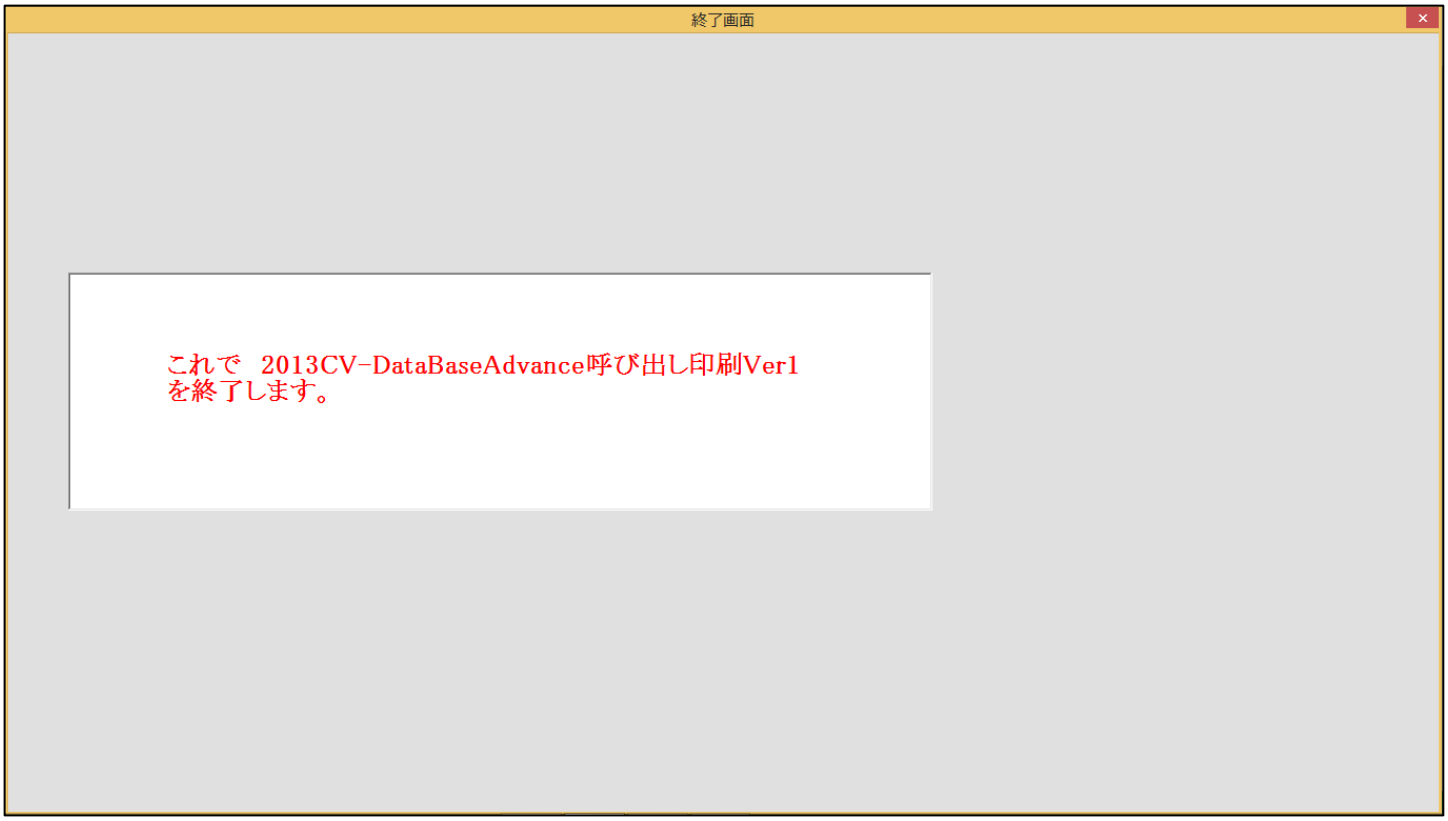
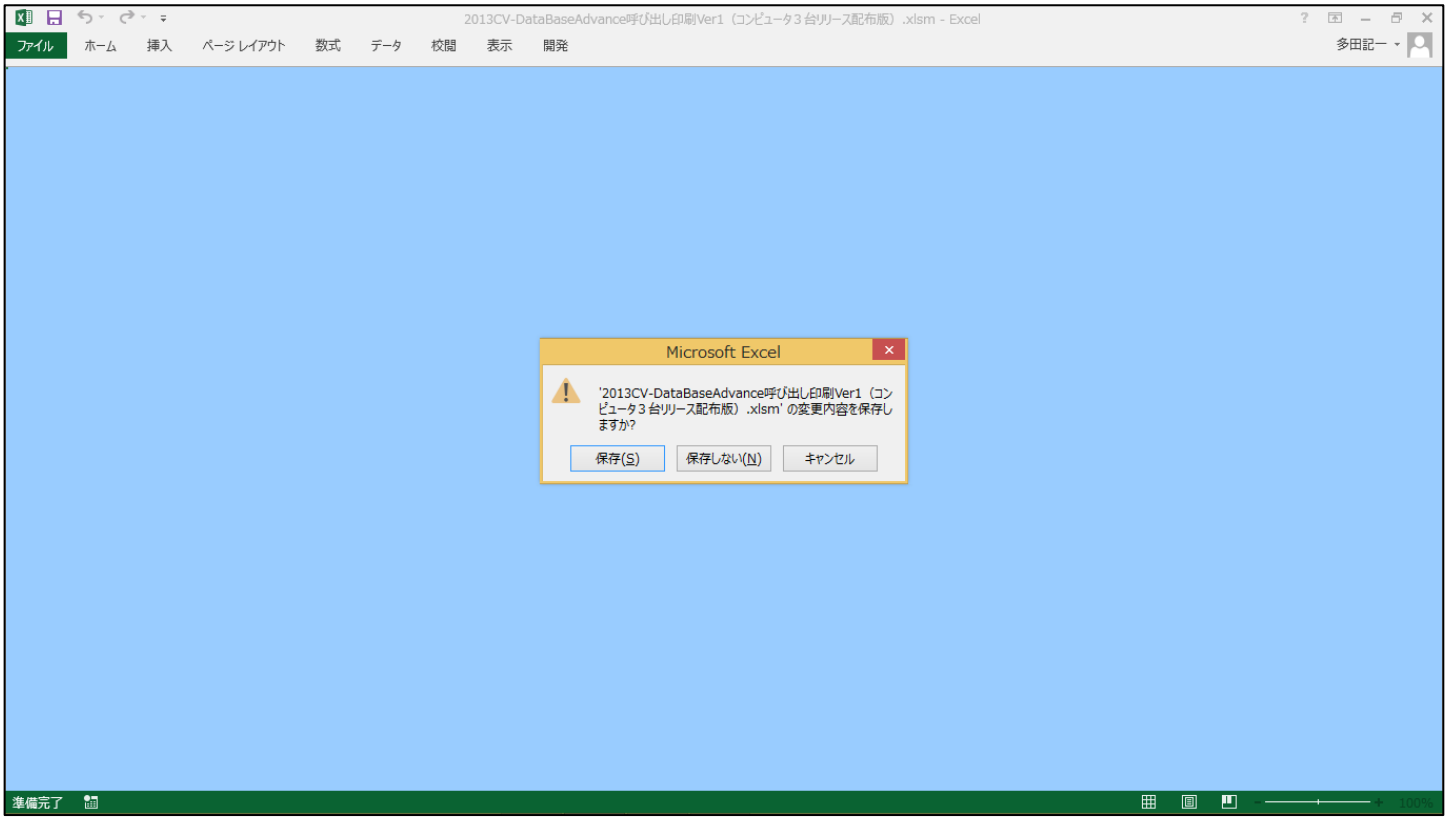


図 AddBF8



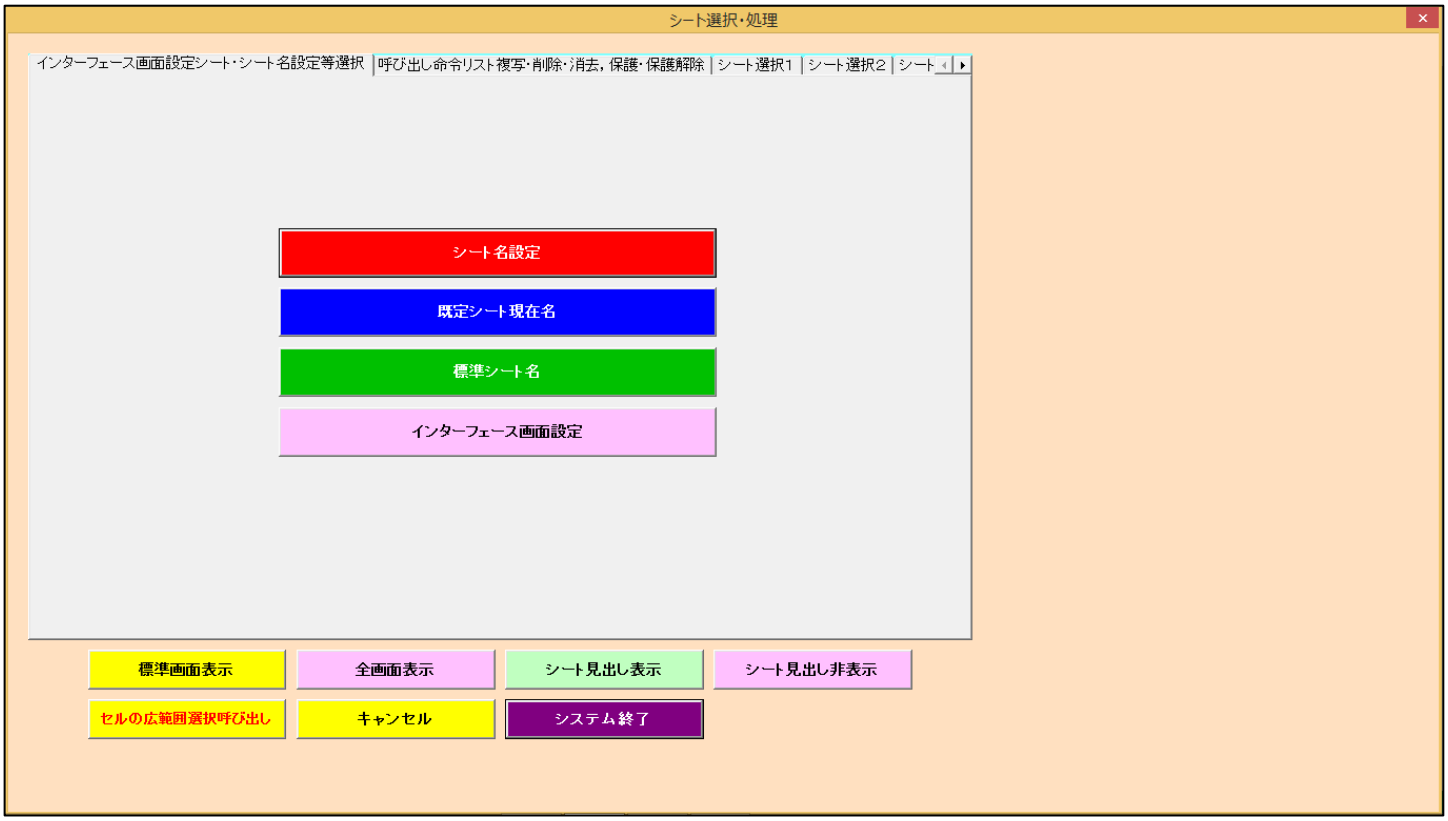
上の図 AddBF8 の画面において、ファイルを保存してファイルを閉じるならば 保存(S) を選択し、ファイルを保存しないでファイルを閉じるならば 保存しない(N) を選択します。どちらかを選択するとファイルを閉じて操作は完了します。

なお、キャンセル を選択するとファイルを閉じる作業は中断し、次の図 AddBF9 の画面になります。

図 AddBF9

この画面はシート「無地画面で」でこのシートの任意のセルを選択し、ダブルクリックするとユーザーフォーム「シート選択・処理」が立ち上がり、次の図 AddBF10 の画面になります。

図 AddBF10



（２）各シートの機能

ファイル「2013CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」には６種類のシート「無地画面」、「シート名設定」、「既定シート現在名」、「標準シート名」、「インターフェース画面設定」、「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト」があり、その機能等について説明していきます。

１）シート「無地画面」

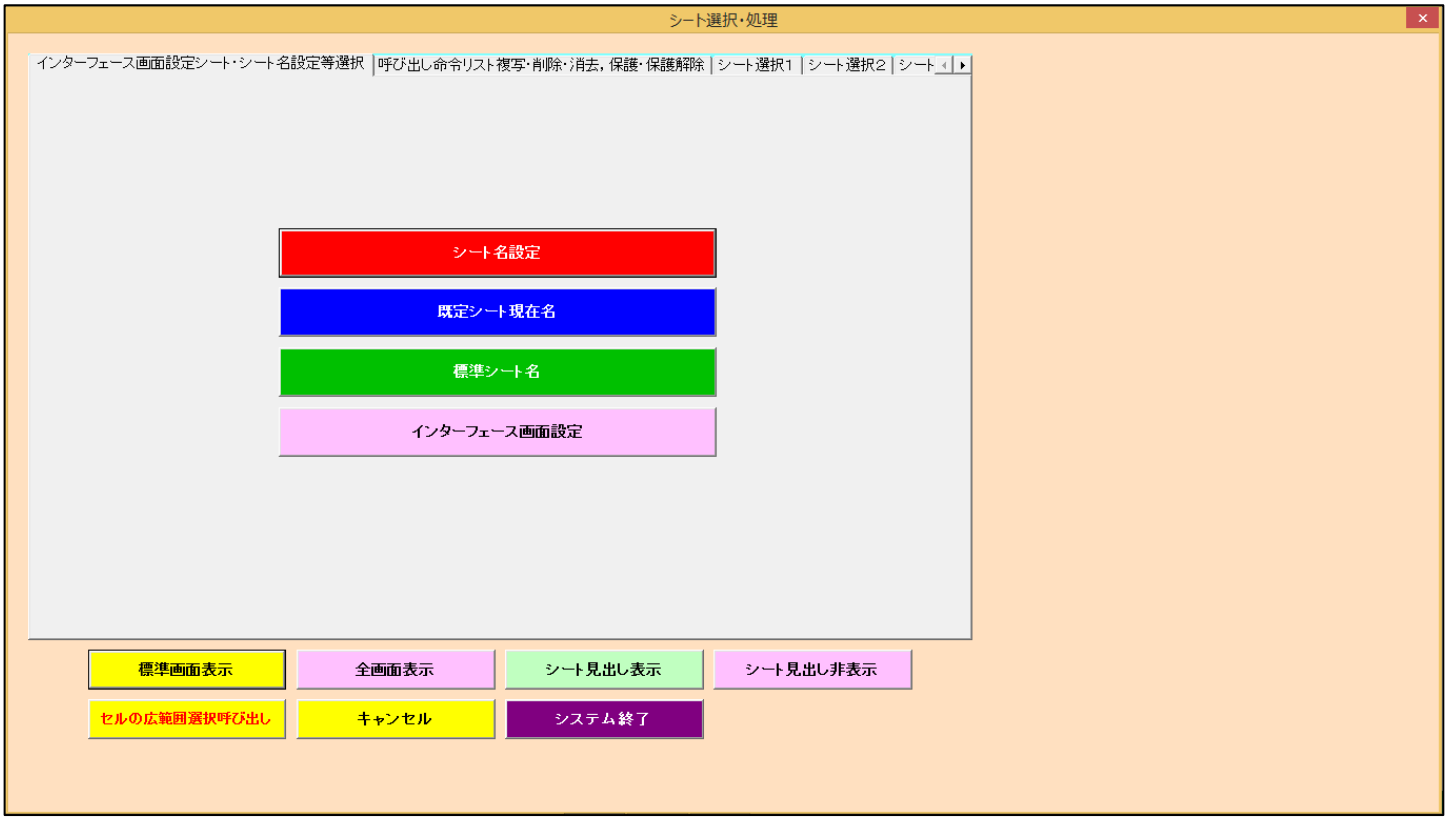
ファイルを保存したり閉じたりするとき、必ずマクロによって選択されるシートで、ファイルを立ち上げたとき外見上みてくれがよくなるように作成したシートです。

次の図 AddBF11 はファイルを保存したとき選択されているシートの状況です。

図 AddBF11

この状況でシートの任意のセルを選択しセルをダブルクリックすると、ユーザーフォーム「シート選択・処理」が起動し次の図 AddBF12 の画面のようになります。

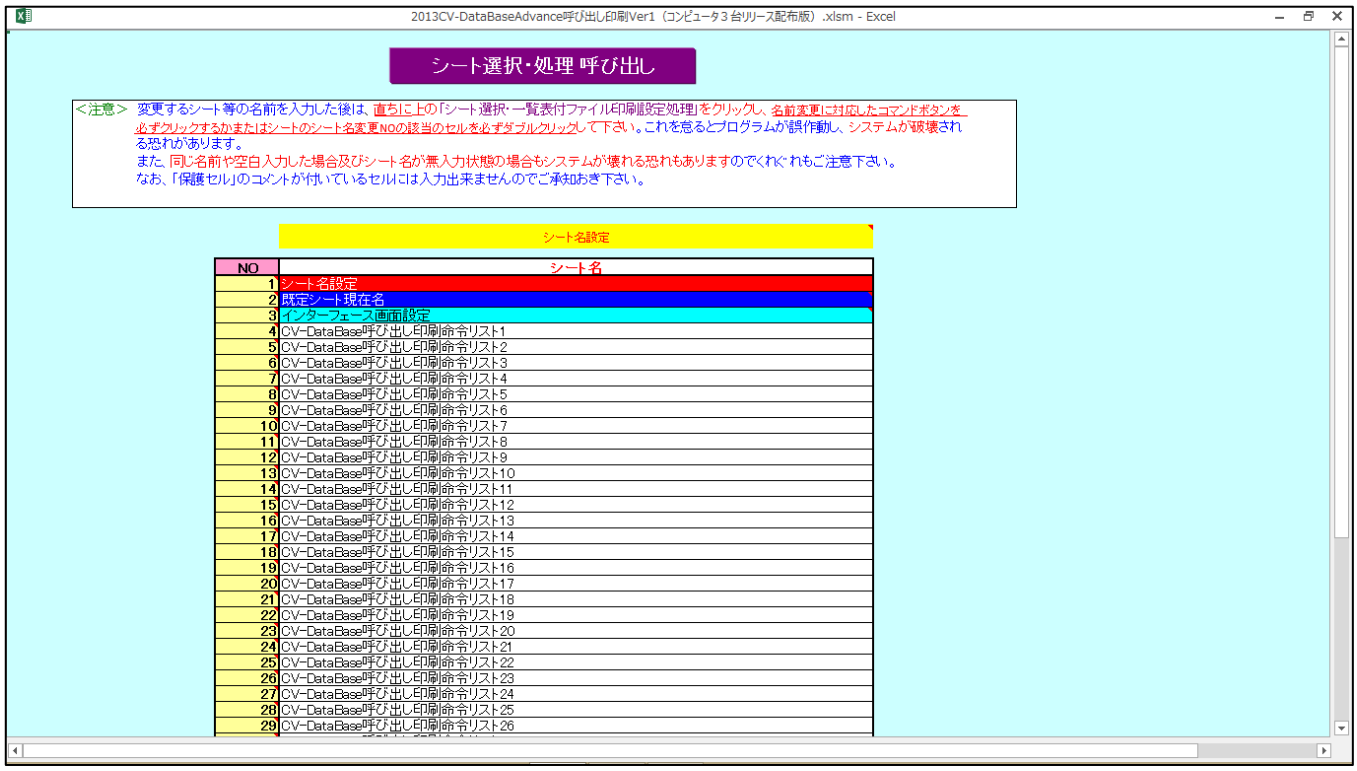
図 AddBF12



2）シート「シート名設定」

シートの名前を設定・管理するシートです。次の図 AddBF13 の画面はシートを選択したときのものです。

図 AddBF13



上の図 AddBF13 の画面のセル

シート名

の下側のセルには各シートのデフォルト名が入力されています。３個のセル

シート名設定
既定シート現在名
インターフェース画面設定

の部分には保護がかかっておりシート名は変更できませんが、この３個のセルの下側のセル

CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト1
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト2
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト3
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト4
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト5
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト6
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト7
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト8
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト9
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト10
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト11
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト12
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト13
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト14
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト15
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト16
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト17
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト18
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト19
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト20
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト21
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト22
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト23
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト24
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト25
CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト26

あるいはこれらのセルの下側のセルには保護がかかっておらずシート名を変えることができます。

例えば、

4	CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト1

の部分を変更し

4	test1

とし、セル 4 をダブルクリックするとシート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」のシート名が変更されて「test1」となります。

変更前のシートを選択したものが下の図 AddBF14 の画面で、変更後のシートを選択したものがその下の図 AddBF15 の画面です。この２つの画面はシートの見出しが表示された状況のもので、確かにシート名が CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト1 から test1 に変わっていることも確認できます。

図 AddBF14

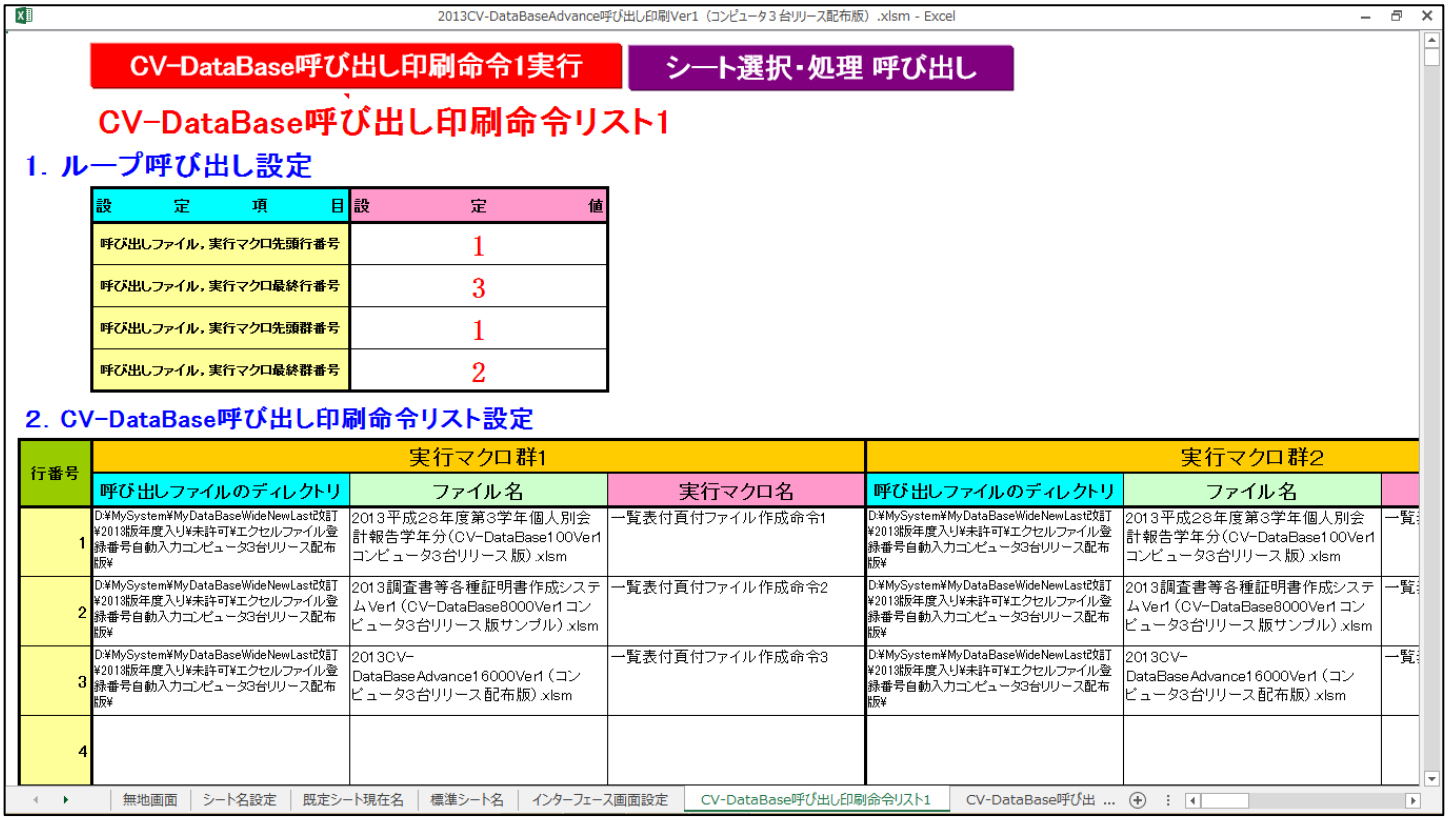


図 AddBF15

3）シート「既定シート現在名」

シート「シート名設定」のシート名のセルの値を変更しマクロを利用して各シート名を変更する際、中間的に利用するシートです。**このシートへ入力するとシステムが正常に作動しなくなりますので、このシートへの入力は絶対やらないでください。**

因みに、例えばシート「シート名設定」でセル

4	CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト1

の部分を変更し

4	test1

とし、セル 4 をダブルクリックした場合、シート名が変更されますが、その際シート「既定シート現在名」の変化の様子は、変更前には次の図 AddBF16 のようになっていましたが、変更後はその次の図 AddBF17 のようになります。

図 AddBF16

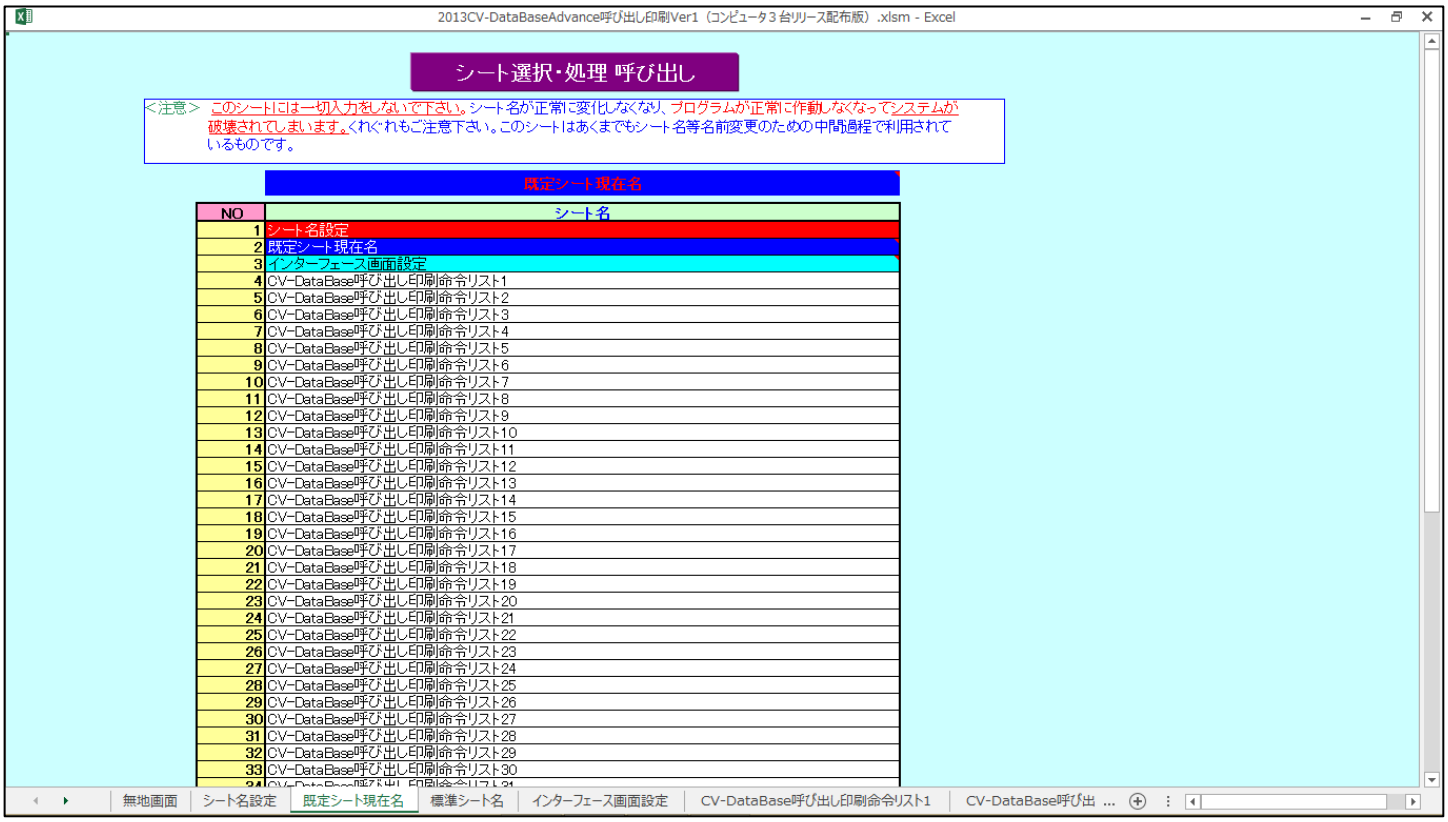
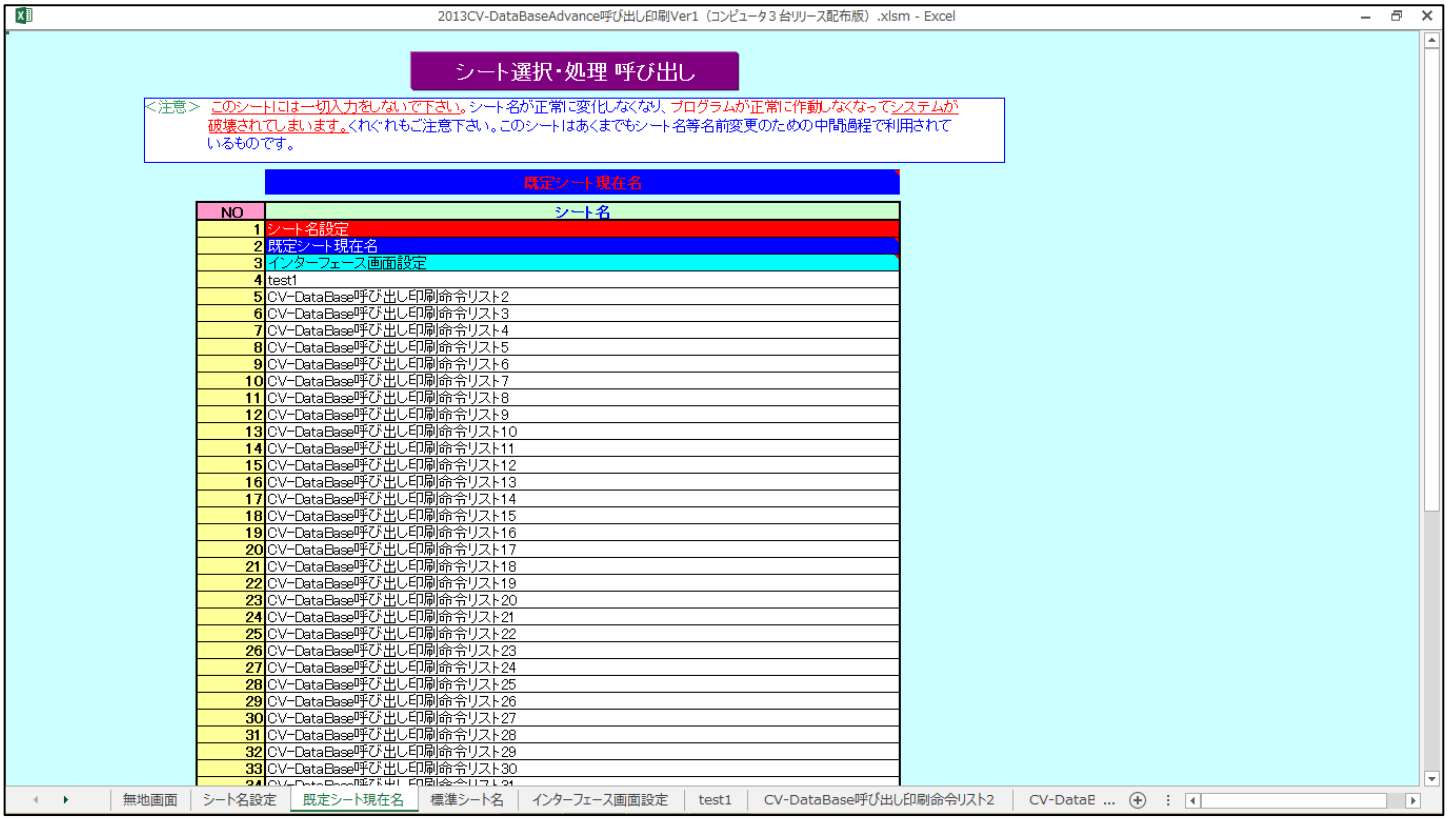


図 AddBF17

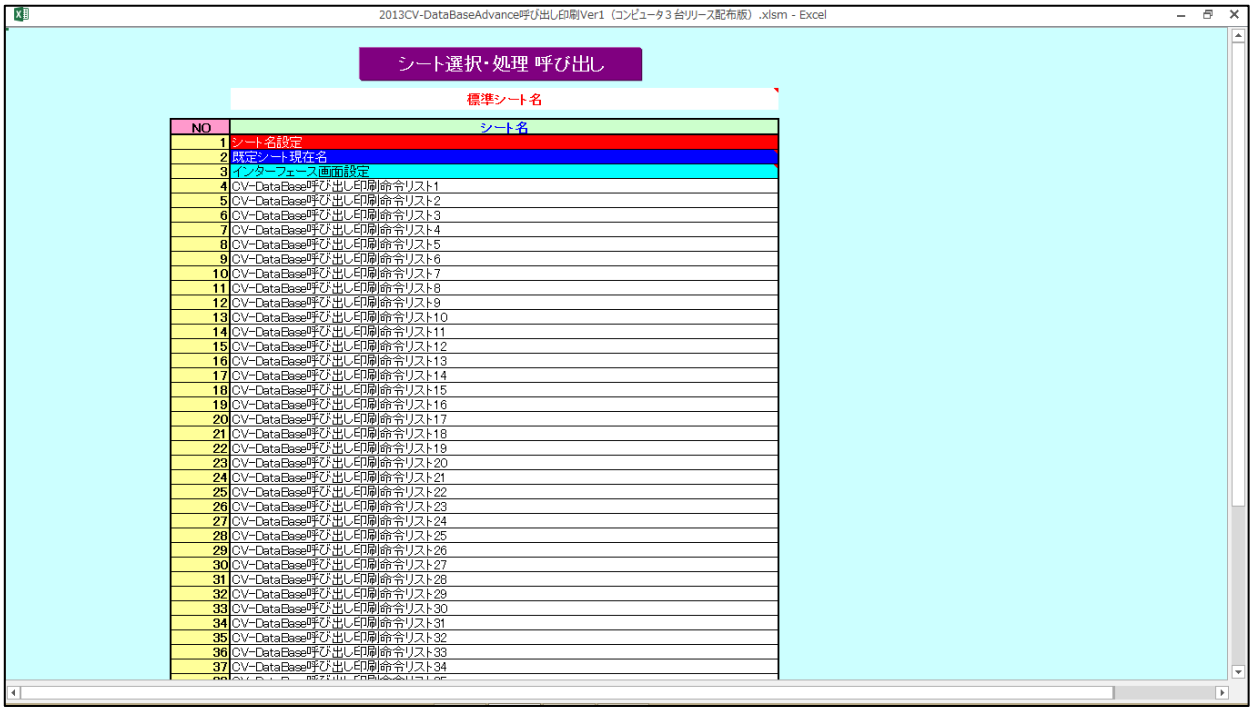


４）シート「標準シート名」

デフォルトのシート名が入力されています。各シート名をデフォルト名に書き換える際に利用するためのもので<u>このシートへの入力は絶対やらないでください。</u>

次の図 AddBF18 はシート「標準シート名」の画面です。

図 AddBF18



5）シート「インターフェース画面設定」

ユーザーフォームの画面の高さ、幅、ズームの割合を調整するためのシートで、ファイルを立ち上げると自動的に設定されます。原則的にユーザーがとくに値を入力して設定する必要は全くありません。ただし、次の６個のファイルを Excel 2016　６４ビット版または Excel 2016　３２ビット版で立ち上げる場合には「画面 Zoom」の値を「118」から「100」に変えないとユーザーフォームのコマンドボタンの文字に字こぼれ生じて見づらくなります。

2010CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2010CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
2010CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

また、逆に次の３個のファイルを Excel 2013　６４ビット版、Excel 2013　３２ビット版, Excel 2010　６４ビット版、Exc 2010　３２ビット版のいずれかで立ち上げる場合には、「画面 Zoom」の値を「100」から「118」に変えると、ユーザーフォームのコマンドボタンの文字がやや大きく表示され見易くなります。

2016CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2016CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
2016CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

6）シート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」～
シート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 100」

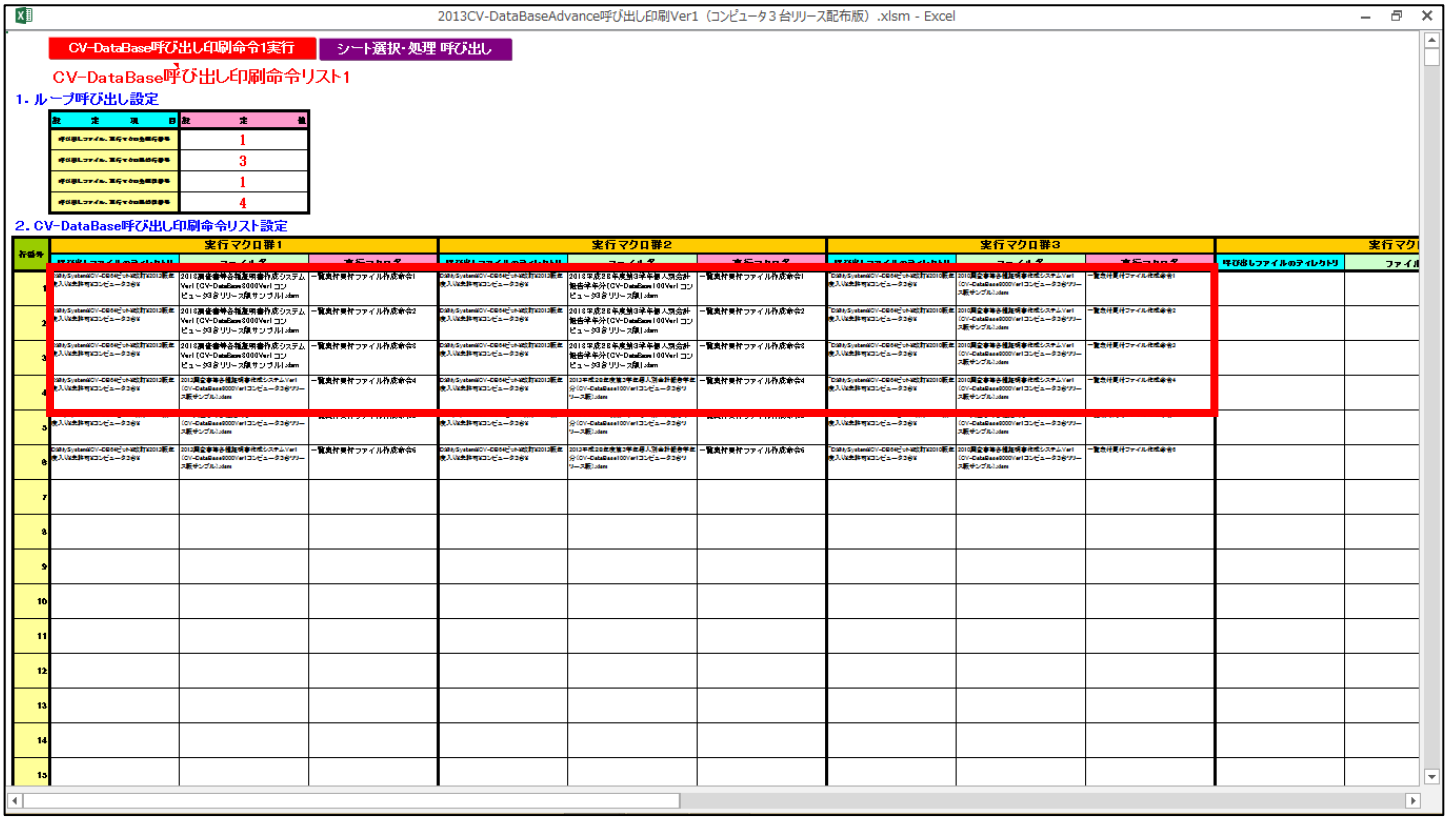
これら１００枚のシートは、どのディレクトリーにある CV-DataBaseAdvance 瀬品のどのファイルのどの印刷マクロを読みこんで、どこからどのシートの場合も同じですのでシート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」について説明いたします。

次の図 AddBF19 はシート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」の画面です。

図 AddBF19

上の図 AddBF19 で「２．CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト設定」の表には
呼び出す「CV-DataBaseAdvance」製品のファイルがある「ディレクトリー」、「ファイル名」、印刷の「実行マクロ」を６つの群内に入力します。また、「1．ループ呼び出し設定」の表には、「２．CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト設定」の表のどの群からどの群までを、また、何行から何行まで読み取って印刷処理を実行するか入力します。
とくにこの入力をする際、とくに気を付けていただきたいことは、「呼び出しファイルのディレクトリ」を入力する場合「呼び出しファイルのディレクトリ」の後に必ず「¥」記号を入力することです。
例えば「呼び出しファイルのディレクトリ」が
D:¥MySystem¥CV-DB64 ビット¥改訂¥2013 版年度入り¥未許可¥コンピュータ３台
である場合は
D:¥MySystem¥CV-DB64 ビット¥改訂¥2013 版年度入り¥未許可¥コンピュータ３台¥
と入力しないといけないということです。
上の図 AddBF19 の設定で印刷処理を実行する範囲を表示倍率５０％のシート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」の状況である図 AddBF20 に　　で表示します。

図 AddBF20



なお、この設定で印刷処理を実行するには図 AddBF19 または図 AddBF20 の画面におけるボタン

CV-DataBase呼び出し印刷命令1実行 をクリックします。

因みに、

2. CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト設定

行番号	実行マクロ群1		
	呼び出しファイルのディレクトリ	ファイル名	実行マクロ名
1	D:¥MySystem¥CV-DB64ビット¥2改訂¥2013版年度入り¥未許可¥コンピュータ3台¥	2013調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ3台リース版サンプル）.xlsm	一覧表付頁付ファイル作成命令1
2	D:¥MySystem¥CV-DB64ビット¥2改訂¥2013版年度入り¥未許可¥コンピュータ3台¥	2013調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ3台リース版サンプル）.xlsm	一覧表付頁付ファイル作成命令2
3	D:¥MySystem¥CV-DB64ビット¥2改訂¥2013版年度入り¥未許可¥コンピュータ3台¥	2013調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ3台リース版サンプル）.xlsm	一覧表付頁付ファイル作成命令3
4	D:¥MySystem¥CV-DB64ビット¥2改訂¥2013版年度入り¥未許可¥コンピュータ3台¥	2013調査書等各種証明書作成システムVer1（CV-DataBase8000Ver1コンピュータ3台リース版サンプル）.xlsm	一覧表付頁付ファイル作成命令4

の部分の実行マクロに対応する「一覧表付ファイル作成入力設定シート」の入力設定の状況は、上から順にそれぞれ下の図 AddBF21、図 AddBF22、図 AddBF23、図 AddBF24 のようになっています。

図 AddBF21

図 AddBF22

図 AddBF23

図 AddBF24

（３）ユーザーフォーム「シート選択・処理」の各タブの機能

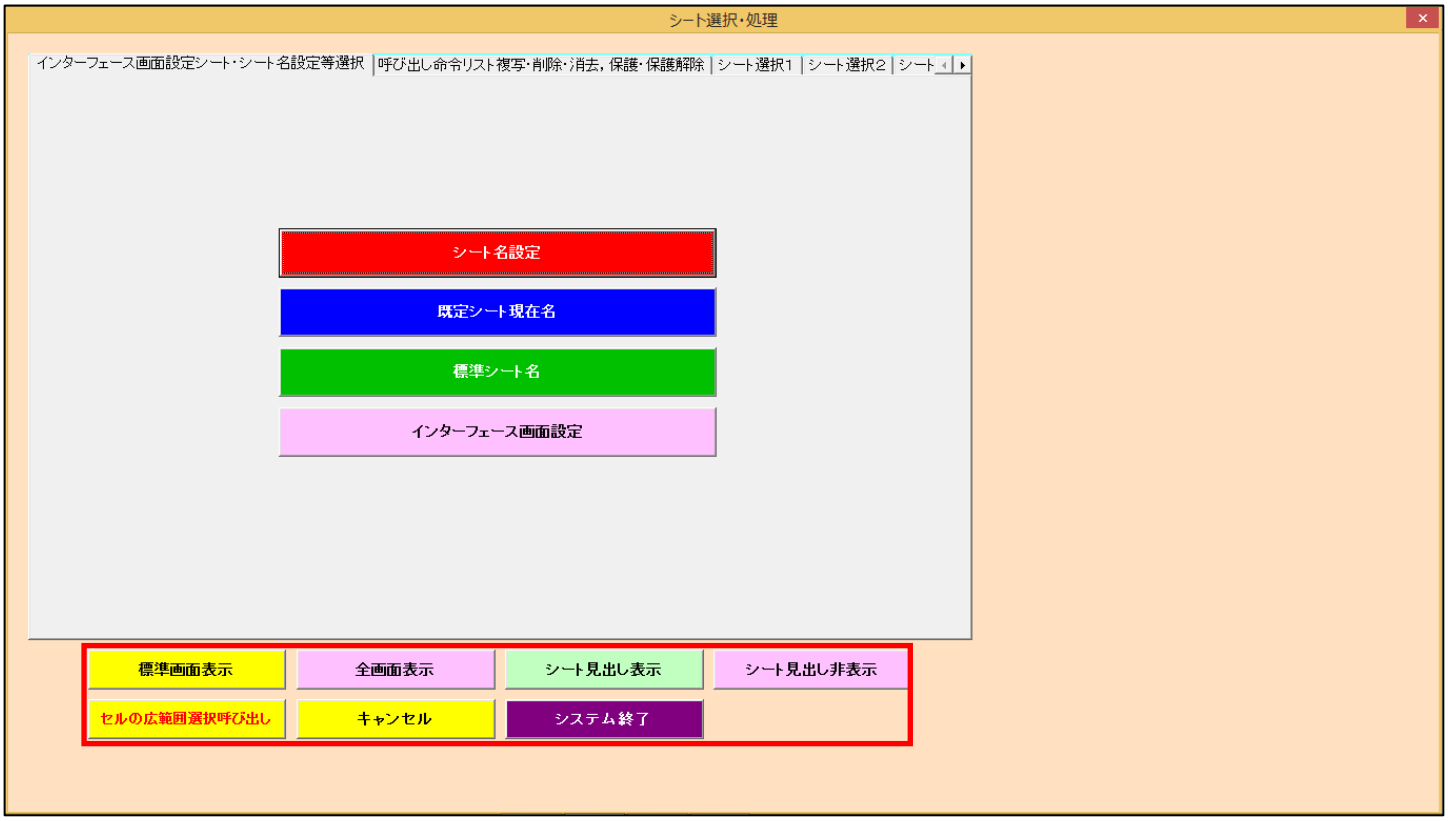
ユーザーフォーム「シート選択・処理」には、大別して次の５種類のタブがあります。これらのタブのコマンドボタンの機能を説明してまいります。

・タブ「インターフェース画面設定シート・シート名設定等選択」
・タブ「インターフェース画面設定シート・シート名設定等選択」
・タブ「シート選択１」～タブ「シート選択５」
・タブ「印刷処理１」～タブ「印刷処理５」
・タブ「連続印刷処理」

１）タブに共通なコマンドボタン

次の図 AddBF25 は、ユーザーフォーム「シート選択・処理」の画面の一つですが、ユーザーフォーム「シート選択・処理」のどのタブを選択しても図 AddBF25 の　　で囲まれたコマンドボタンはつねに表示されます。これらコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 AddBF25



a コマンドボタン 標準画面表示 をクリックすると標準画面に切り替わります。ファイルを立ち上げるとシートの画面は自動的に全表示になりますが、ユーザーフォームが立ち上がった状態でこのコマンドボタンをクリックすると標準画面に切り替わります。

例えば、ファイルを立ち上げた直後のシート「シート名設定」の状況は次の図 AddBF26 のようになっていますが、ユーザーフォーム「シート選択・処理」を立ち上げコマンドボタン

標準画面表示 をクリックするとその次の図 AddBF27 のようになります。

図 AddBF26

図 AddBF27

b コマンドボタン 全画面表示 をクリックすると全画面表示に切り替わります。
例えば、シート「シート名設定」の状況が次の図 AddBF28 のようになっていた場合、ユーザーフォーム「シート選択・処理」を立ち上げコマンドボタン
全画面表示 をクリックするとその次の図 AddBF29 のようになります。

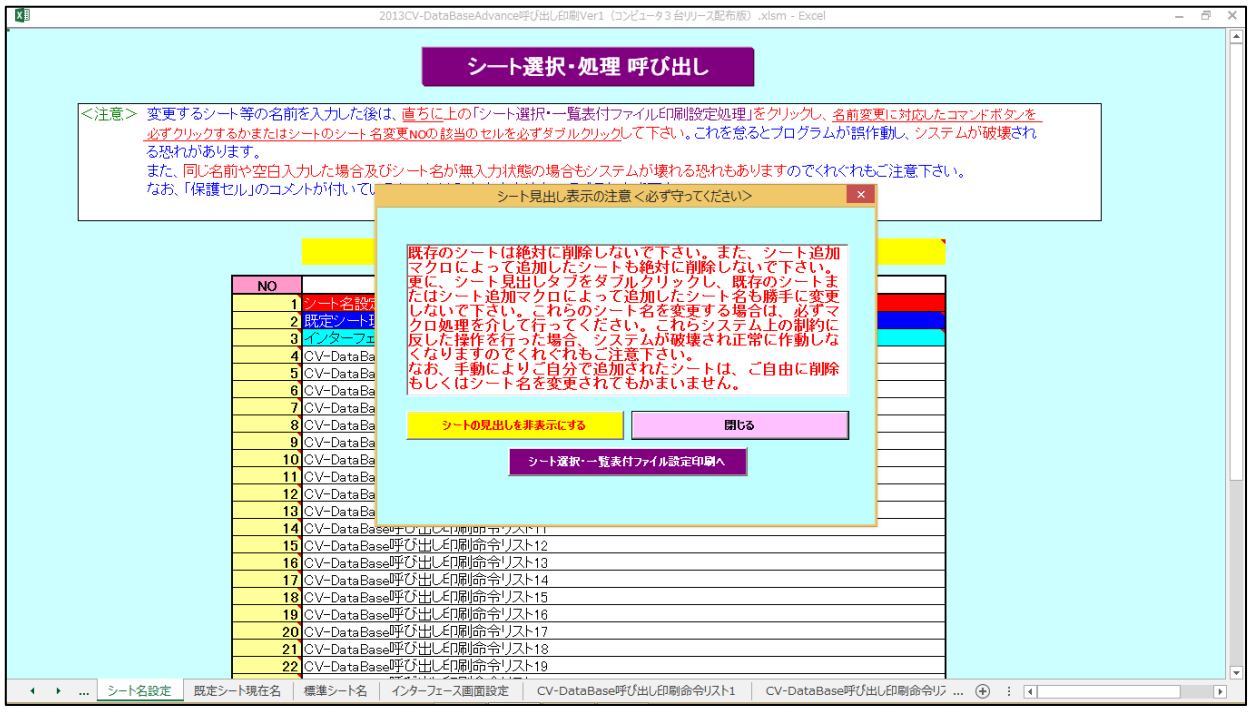
図 AddBF28

図 AddBF29

c コマンドボタン シート見出し表示 をクリックするとシートの見出しが表示されます。
例えば、シート「シート名設定」の状況が次の図 AddBF30 のようになっていた場合、ユーザーフォーム「シート選択・処理」を立ち上げコマンドボタン
シート見出し表示 をクリックするとその次の図 AddBF31 のようになります。

図 AddBF30

図 AddBF31

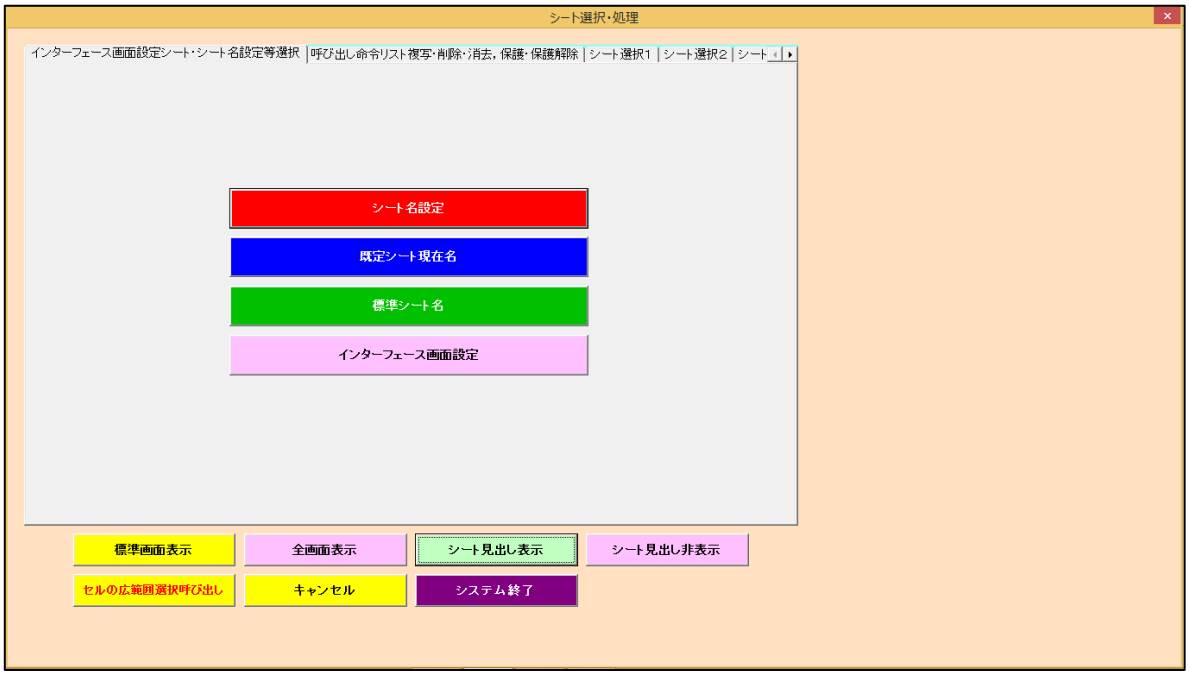


さらに、上の図 AddBF31 でコマンドボタン 閉じる をクリックすると次の図 AddBF32 のようになります。

図 AddBF32

また、上の図 AddBF31 でコマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとユーザーフォーム「シート選択・処理」の画面に戻り、次の図 AddBF33 のようになります。

図 AddBF33



d コマンドボタン シート見出し非表示 をクリックするとシートの見出しが非表示になります。

例えば、シート「シート名設定」の状況が次の図 AddBF34 のようになっていた場合、ユーザーフォーム「シート選択・処理」を立ち上げコマンドボタン

シート見出し非表示 をクリックするとその次の図 AddBF35 のようになります。

図 AddBF34

図 AddBF35

e シートのセルの広範囲をドラッグすることなく素早く選択したいとき、コマンドボタン

セルの広範囲選択呼び出し をクリックすると選択が可能になります。

例えば、シート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」の状況が次の図 AddBF36 のようになっていた場合、ユーザーフォーム「シート選択・処理」を立ち上げコマンドボタン

セルの広範囲選択呼び出し をクリックすると、先ず、その次の図 AddBF37 のようになります。

図 AddBF36

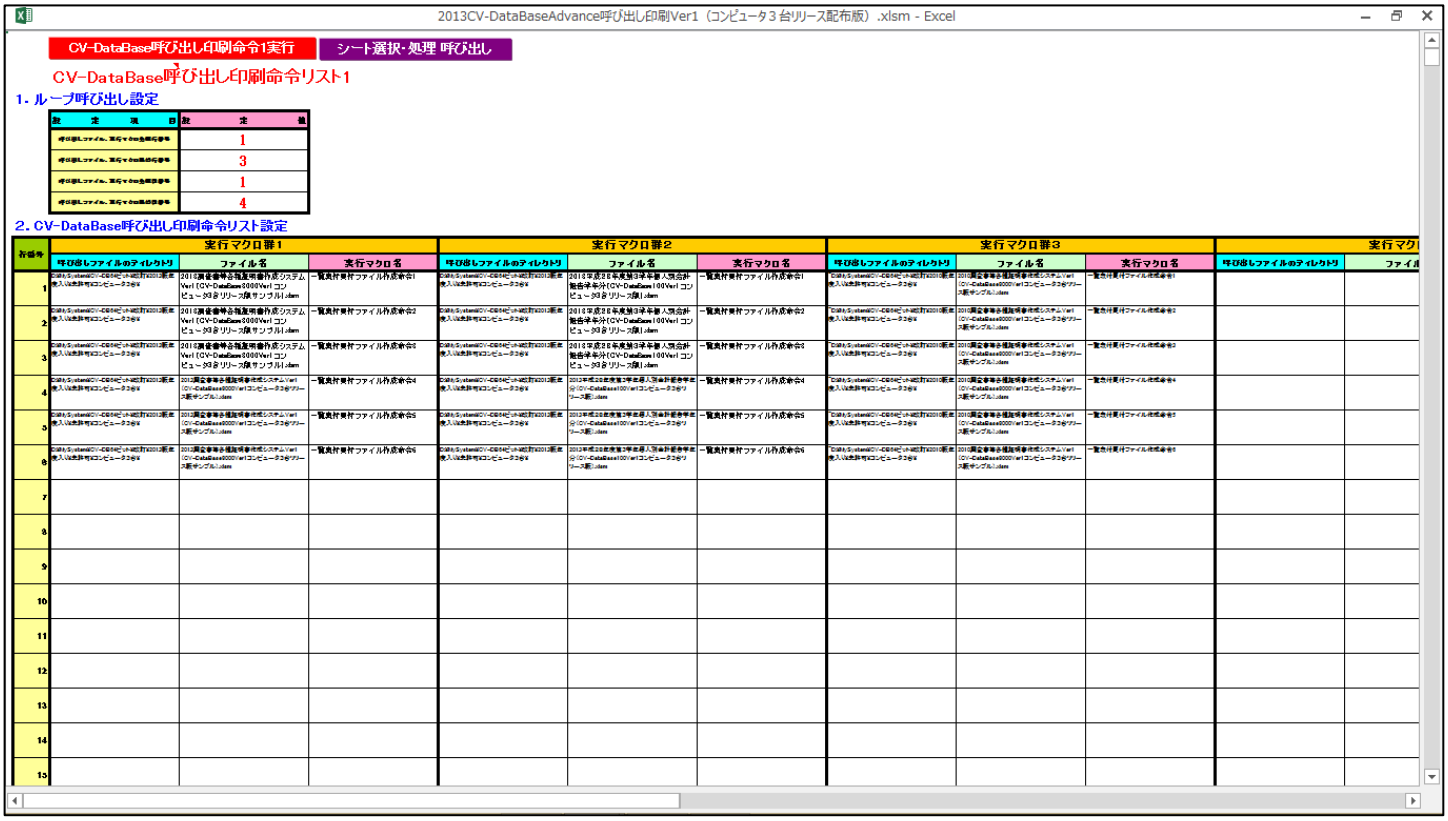
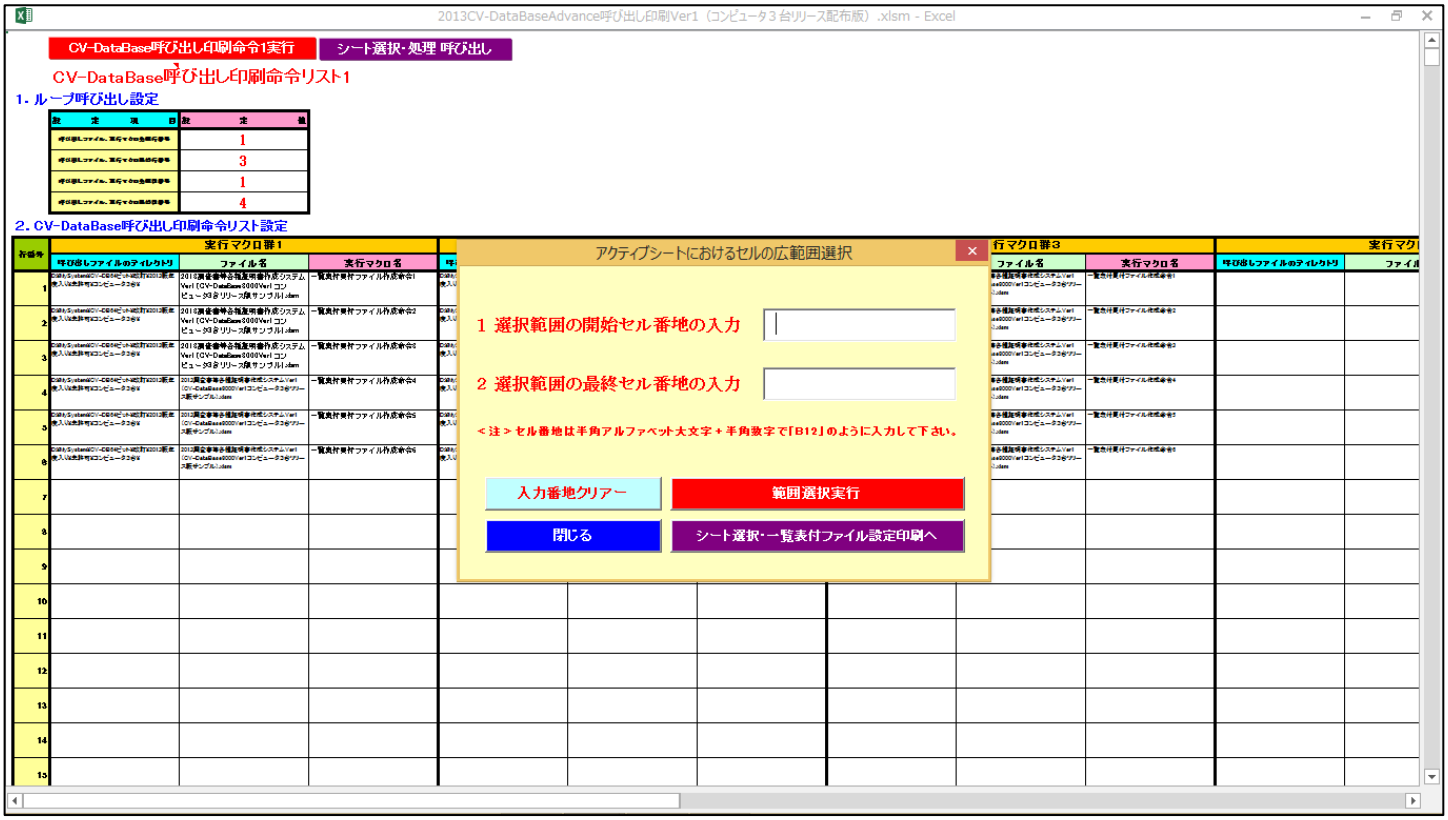
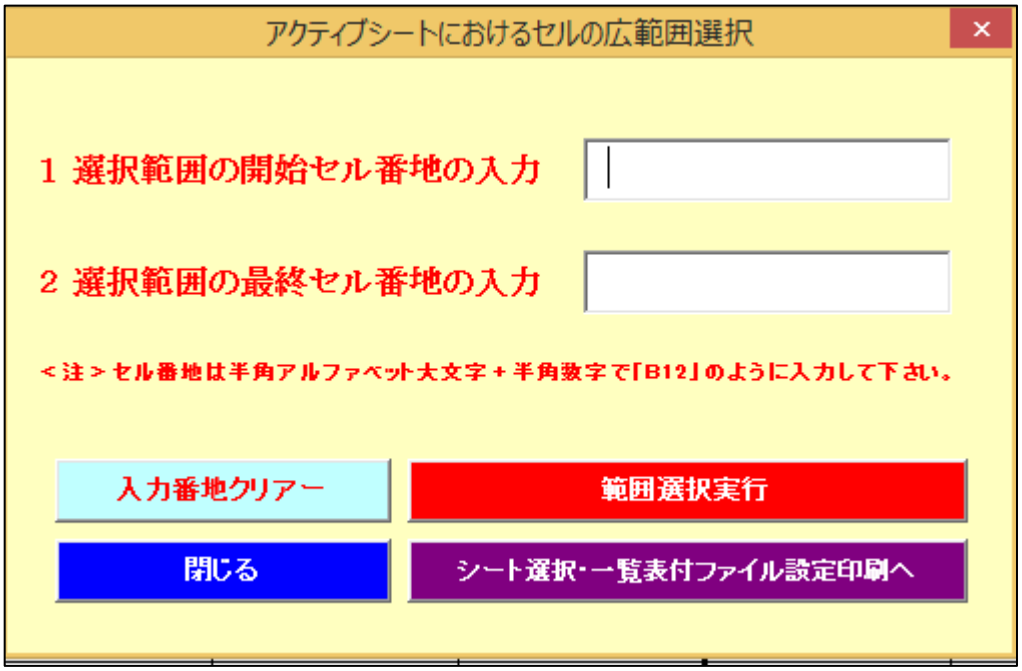


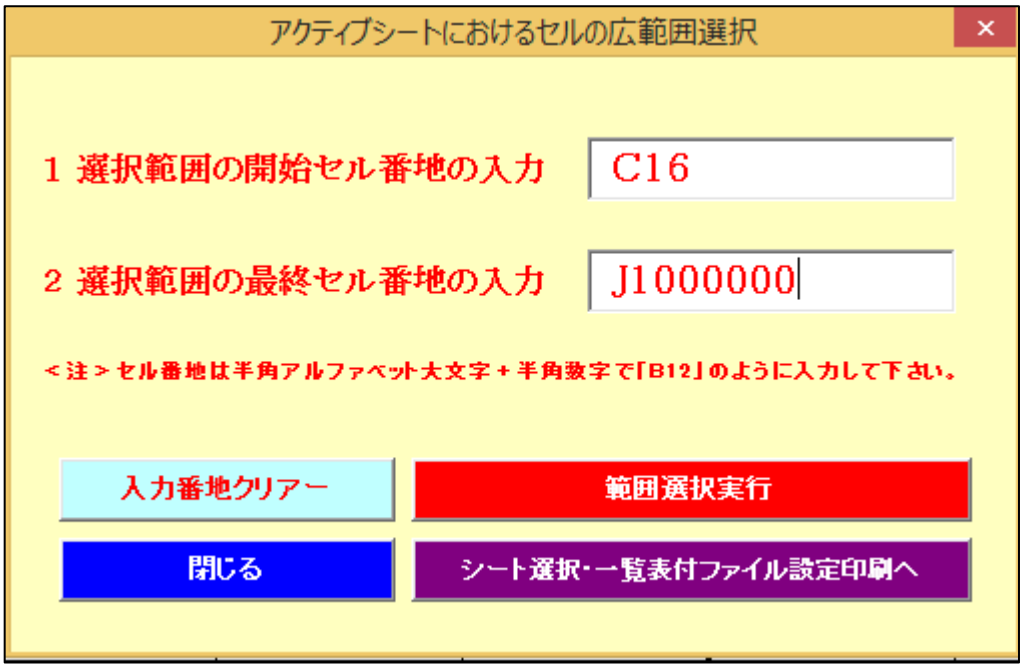
図 AddBF37



上の図 AddBF37 のユーザーフォーム

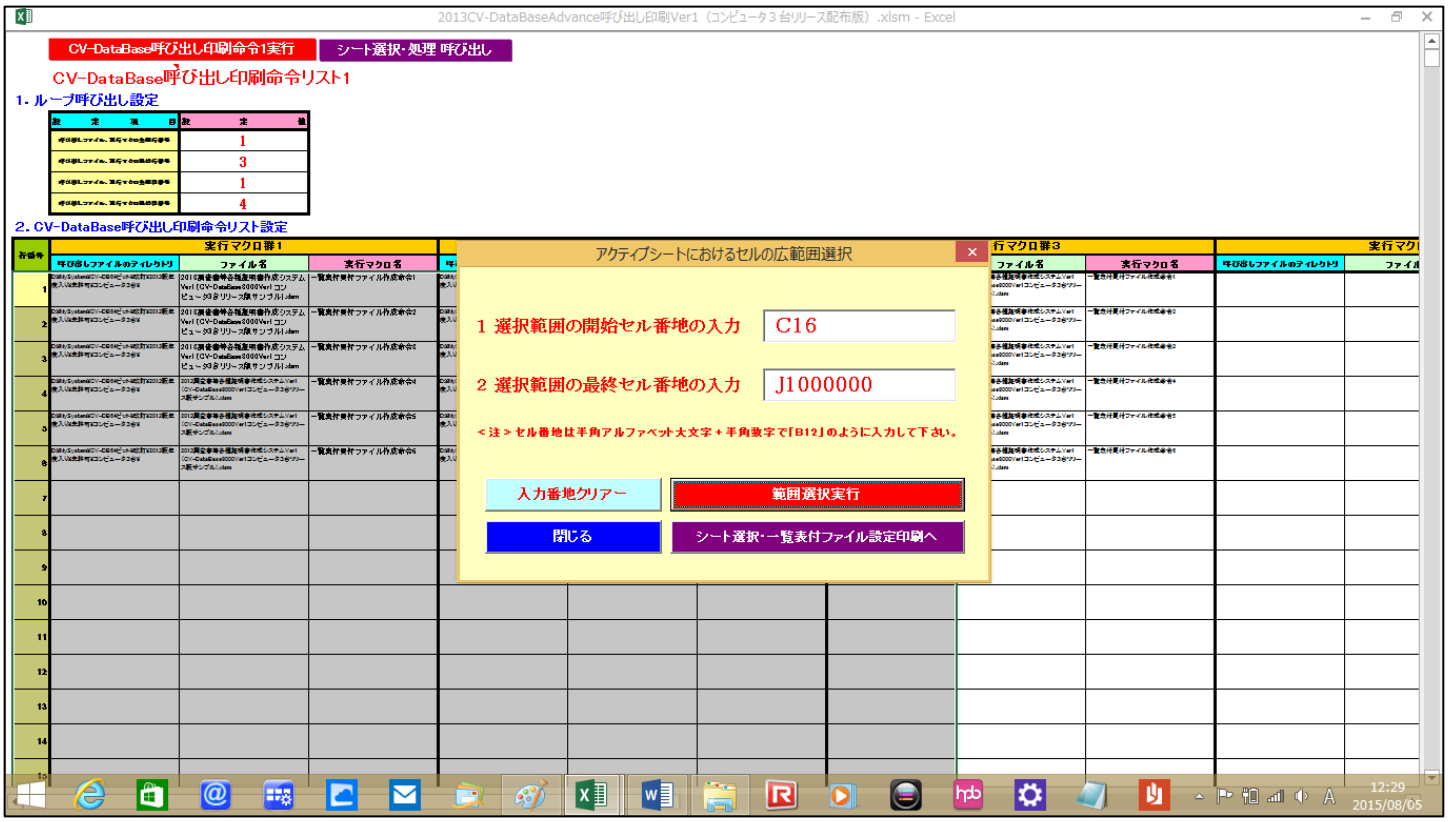


の入力部分に



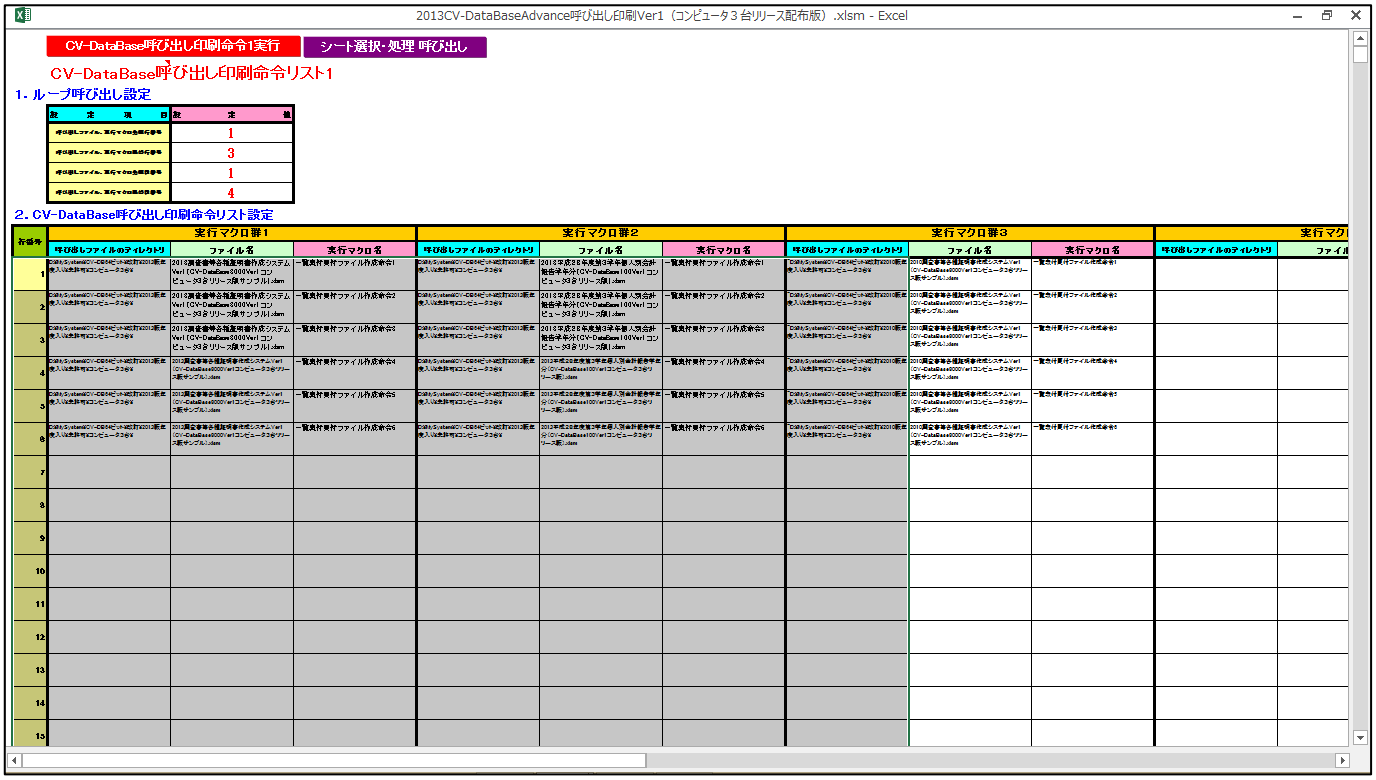
と入力し、コマンドボタン 範囲選択実行 をクリックするとセル範囲「C16:J1000000」が選択され、次の図 AddBF38 のようになります。

図 AddBF38



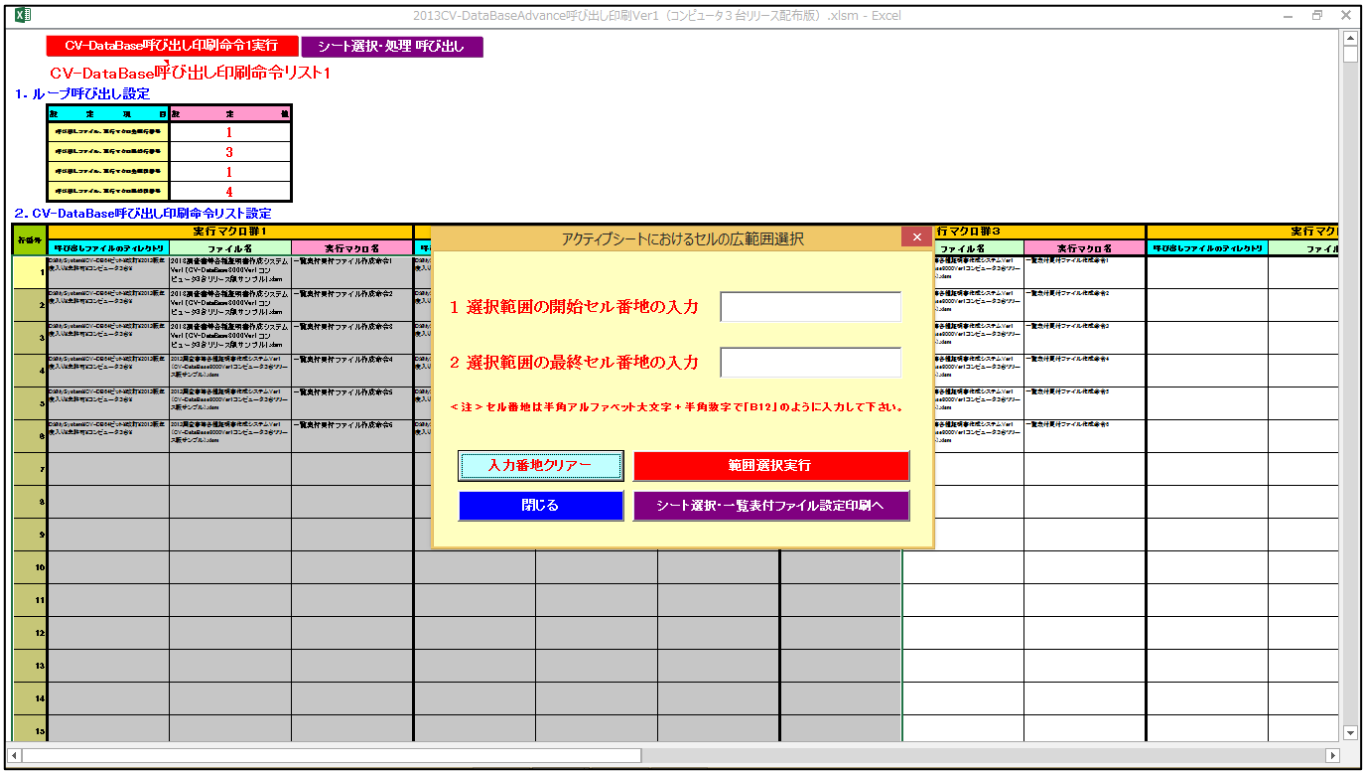
そして、この状態からさらにコマンドボタン 閉じる をクリックすると、次の図 AddBF39 のようになります。

図 AddBF39



また、図 AddBF38 でコマンドボタン 入力番地クリアー をコリックすると、次の図 AddBF40 のようになります。

図 AddBF40



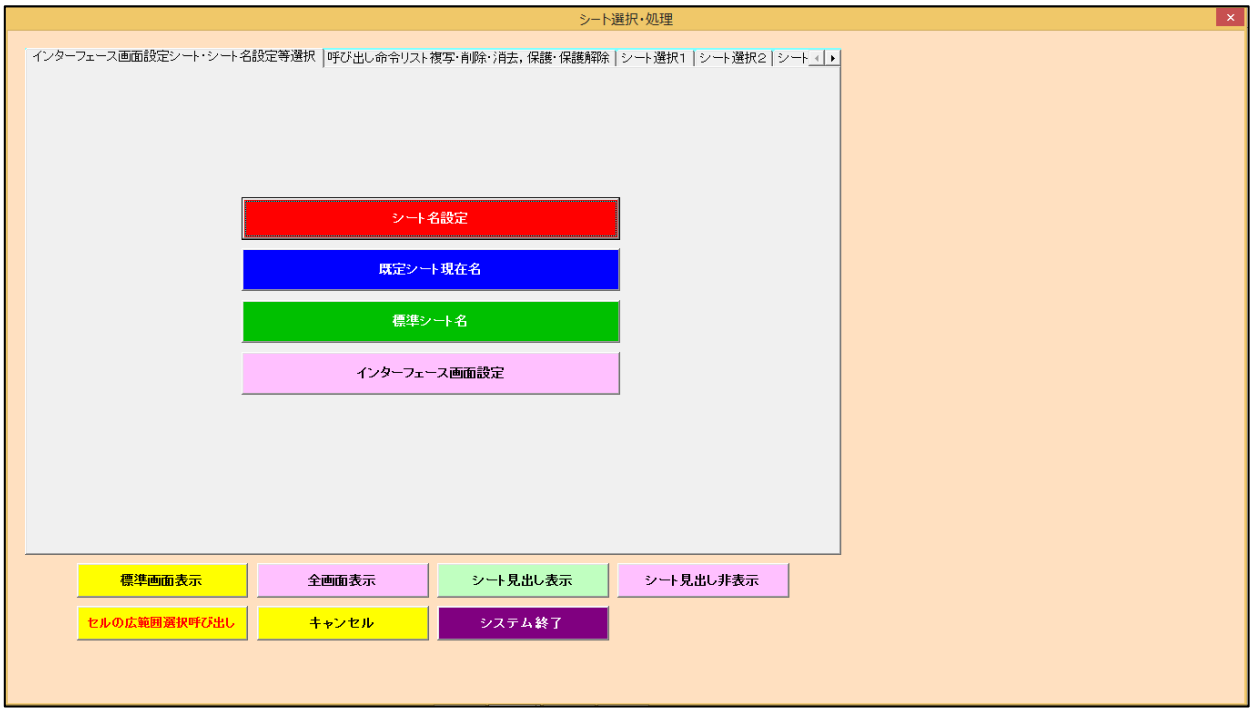
そしてまた、図 AddBF38 でコマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ をコリックすると、ユーザーフォーム「シート選択・処理」が表示され、次の図 AddBF41 のようになります。

図 AddBF41

2）タブ「インターフェース画面設定シート・シート名設定等選択」の機能

次の図 AddBF42 はタブ「インターフェース画面設定シート・シート名設定等選択」の画面です。このタブのコマンドボタンについて説明してまいります。

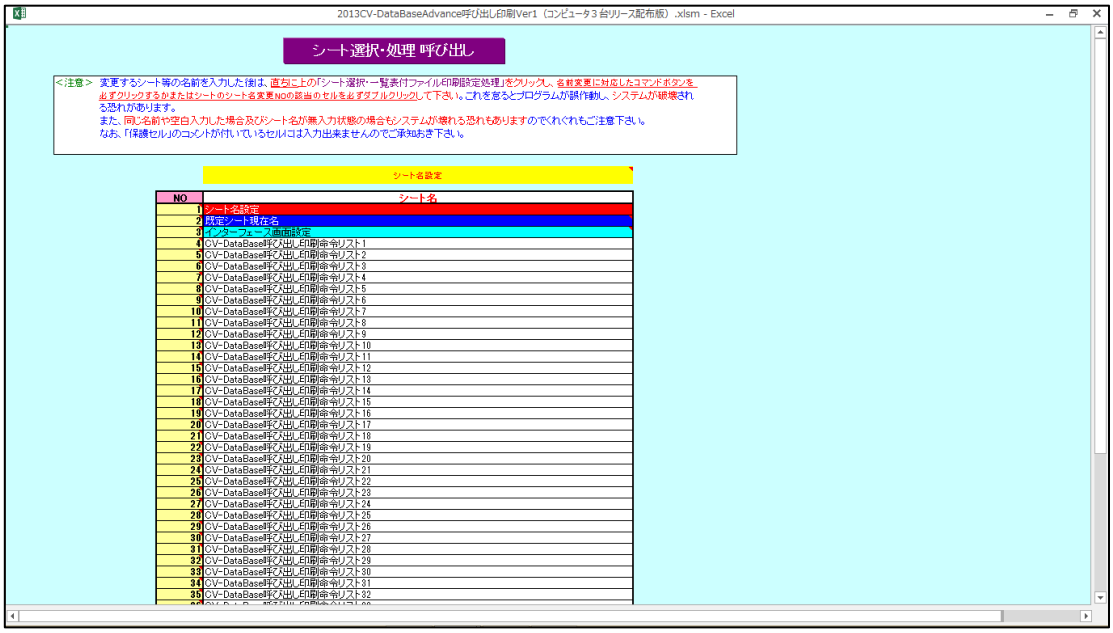
図 AddBF42



a コマンドボタン

をクリックするとシート「シート名設定」が選択され、次の図 AddBF43 のようになります。

図 AddBF43

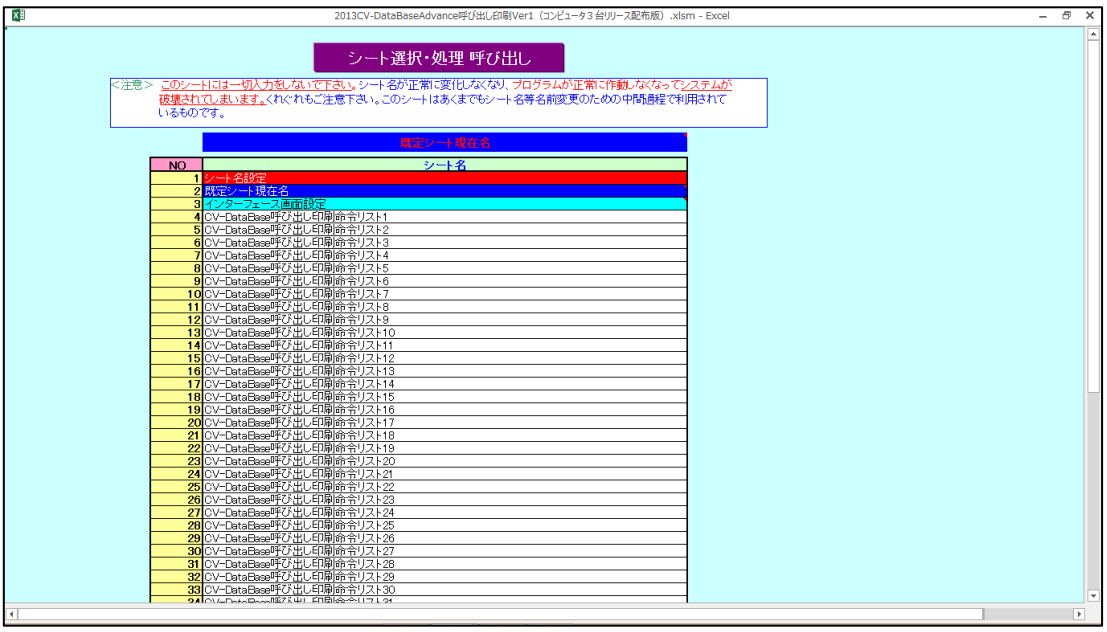


b コマンドボタン

をクリックする

とシート「規定シート現在名」が選択され、次の図 AddBF44 のようになります。

図 AddBF44

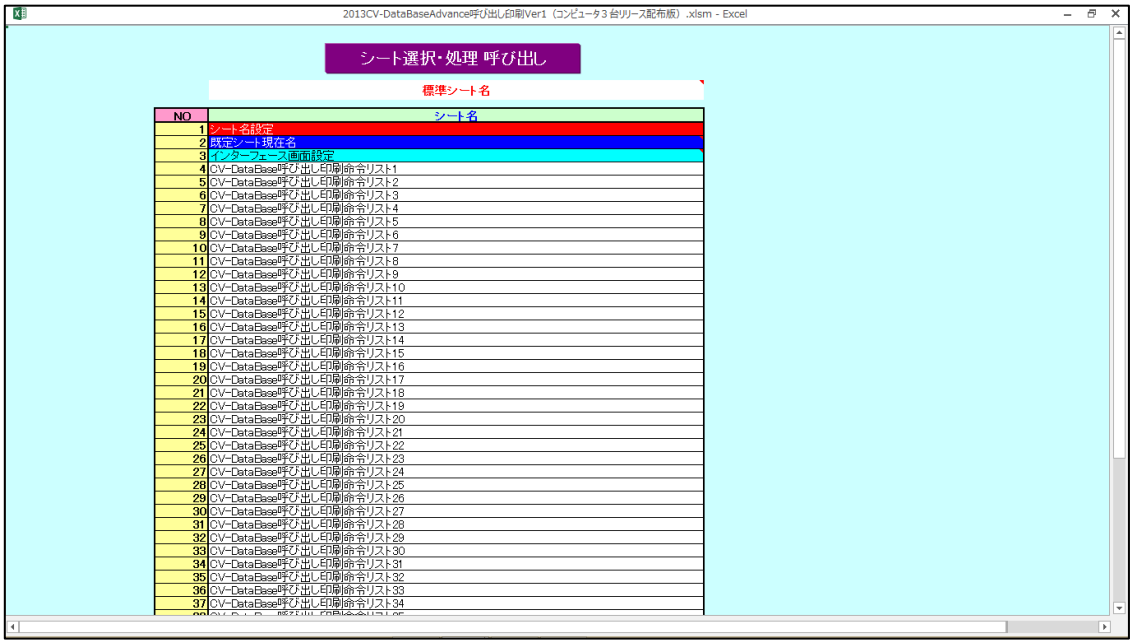


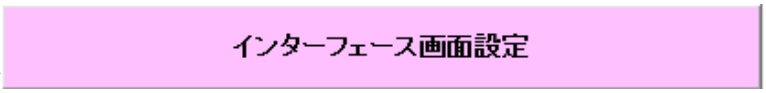
c コマンドボタン

をクリックする

とシート「標準シート名」が選択され、次の図 AddBF45 のようになります。

図 AddBF45

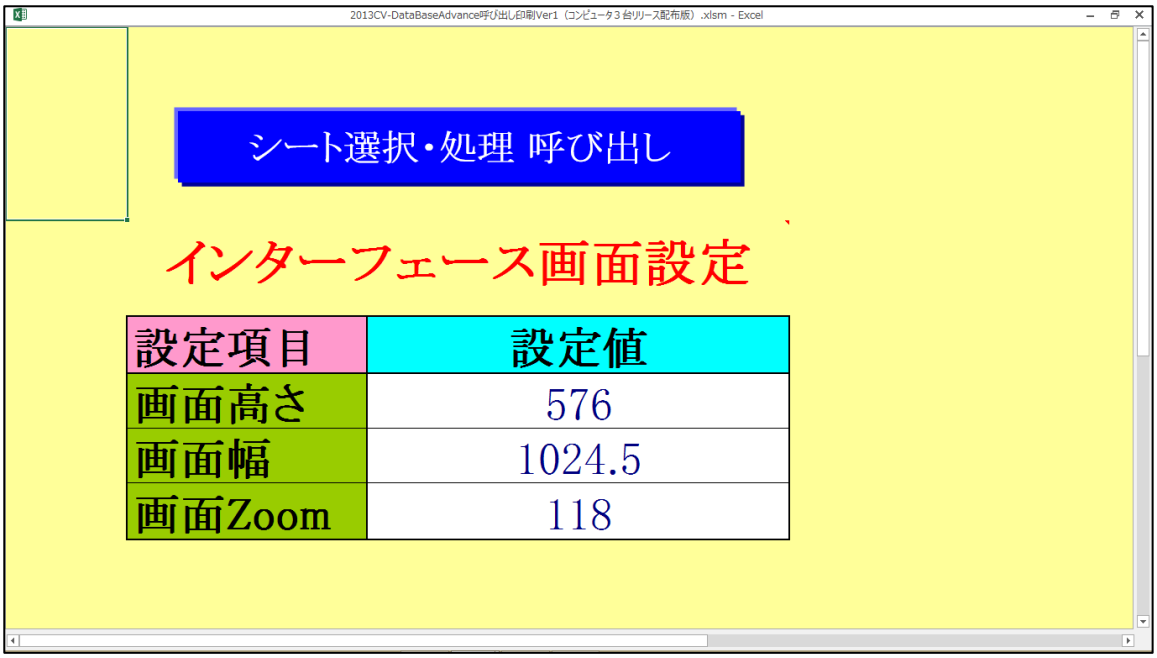


d コマンドボタン 

をクリックする

とシート「標準シート名」が選択され、次の図 AddBF46 のようになります。

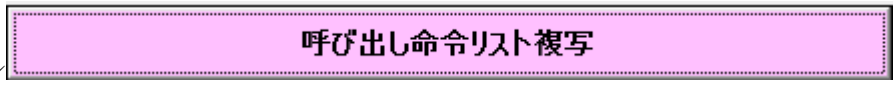
図 AddBF46



3）タブ「呼び出し命令リスト複写・削除・消去，保護・保護解除」の機能

次の図 AddBF47 はタブ「呼び出し命令リスト複写・削除・消去，保護・保護解除」の画面です。この画面のコマンドボタンの機能について説明してまいります。

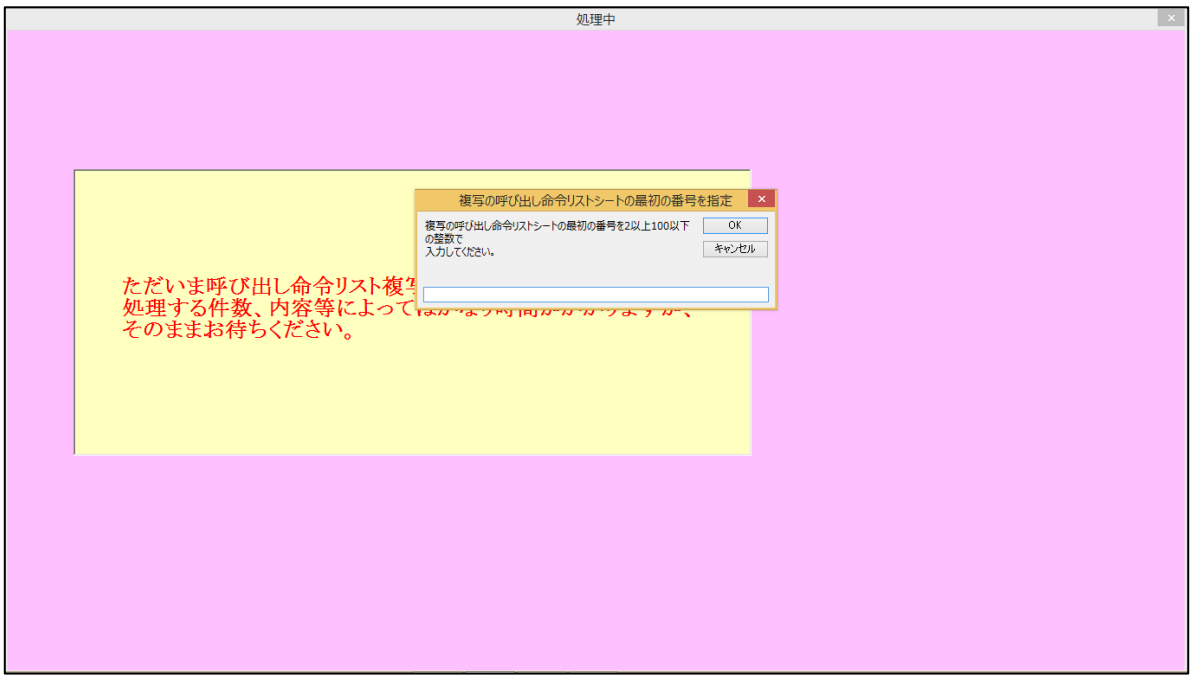
図 AddBF47

a コマンドボタン 

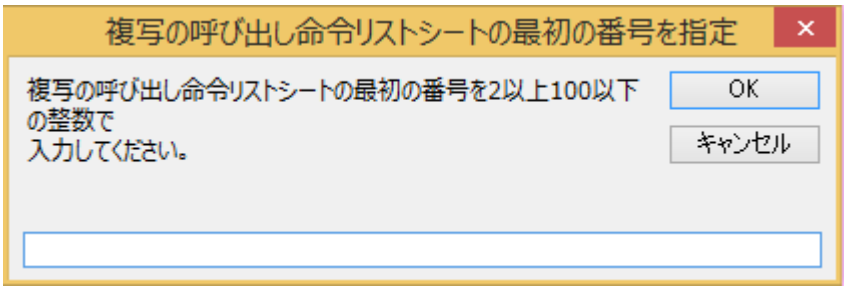
をクリックす

ると呼出し命令リストを複写することができます。実際にクリックしてみると、まず、次の図 AddBF48の画面が表示されます。

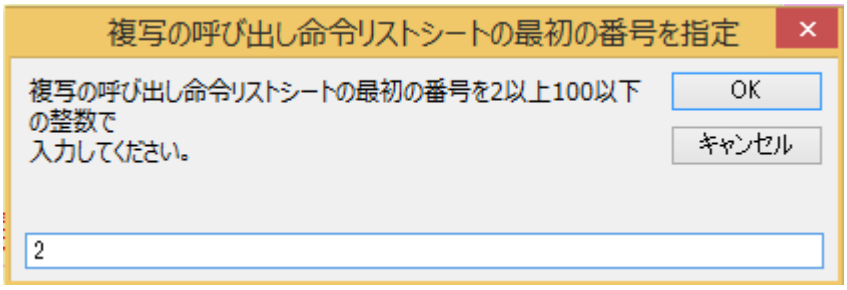
図 AddBF48



上の図 AddBF48の入力ボックス

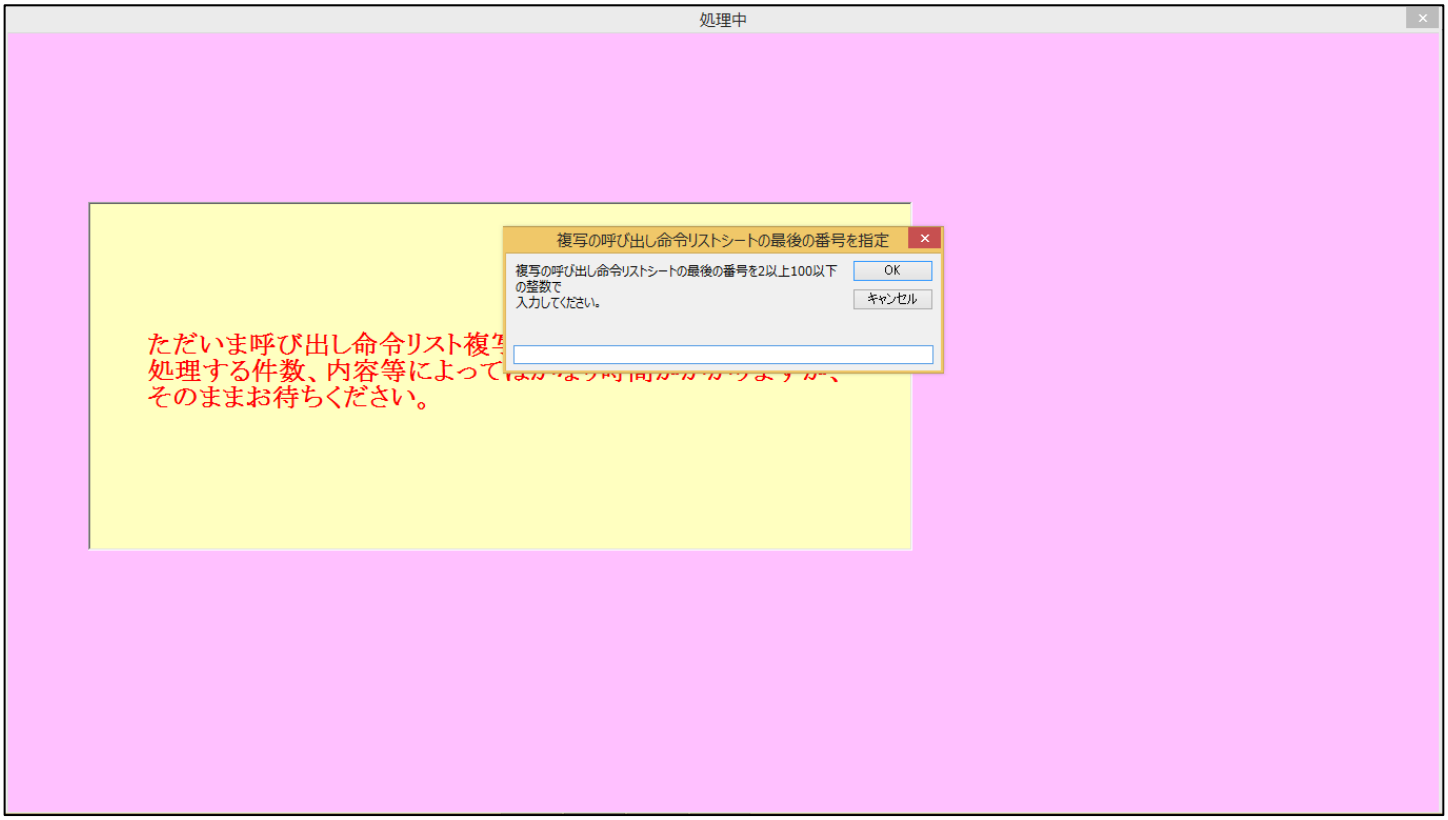


に

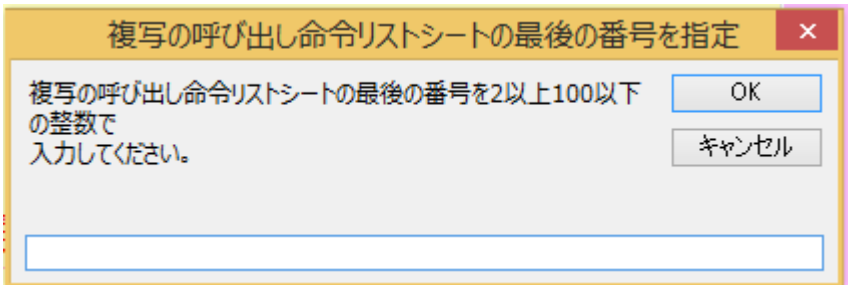


と入力し OK をクリックすると、さらに次の図 AddBF49の画面が表示されます。

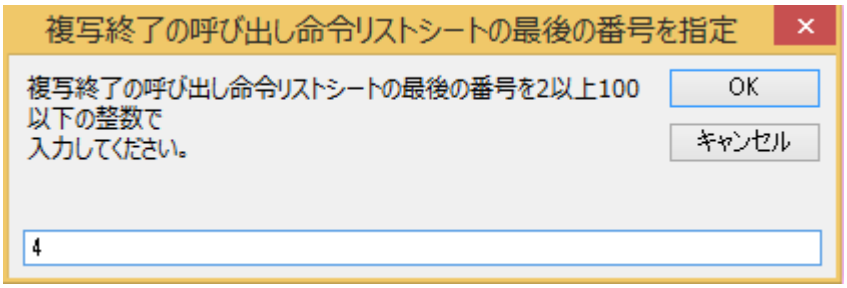
図 AddBF49

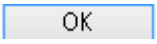


ここで、入力ボックス



に

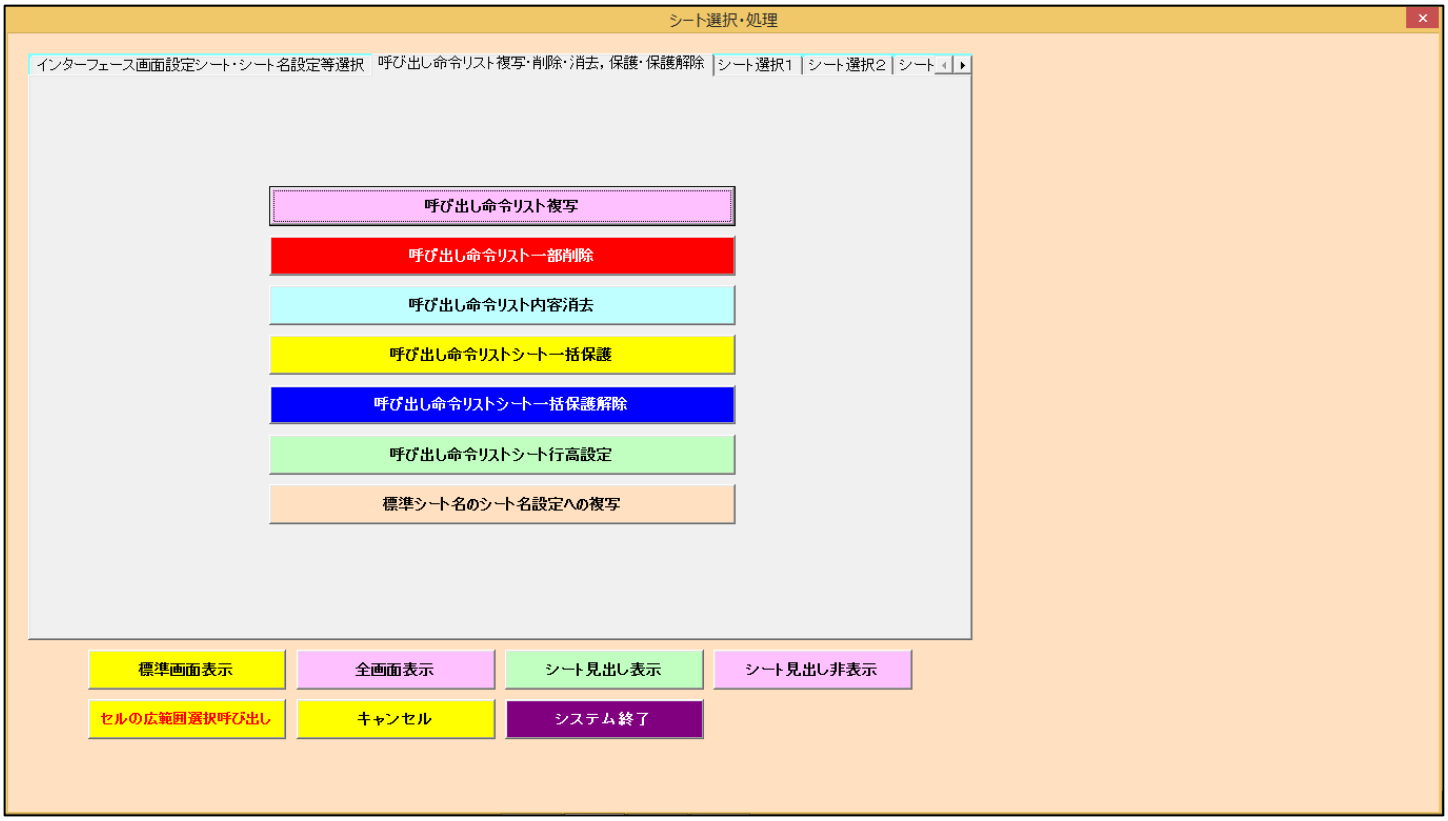


と入力して 

をクリックすると、
次の図 AddBF50 の画面がしばらく続き、その後さらにその次の図 AddBF51 の画面が表示されて処理が完了します。

図 AddBF50

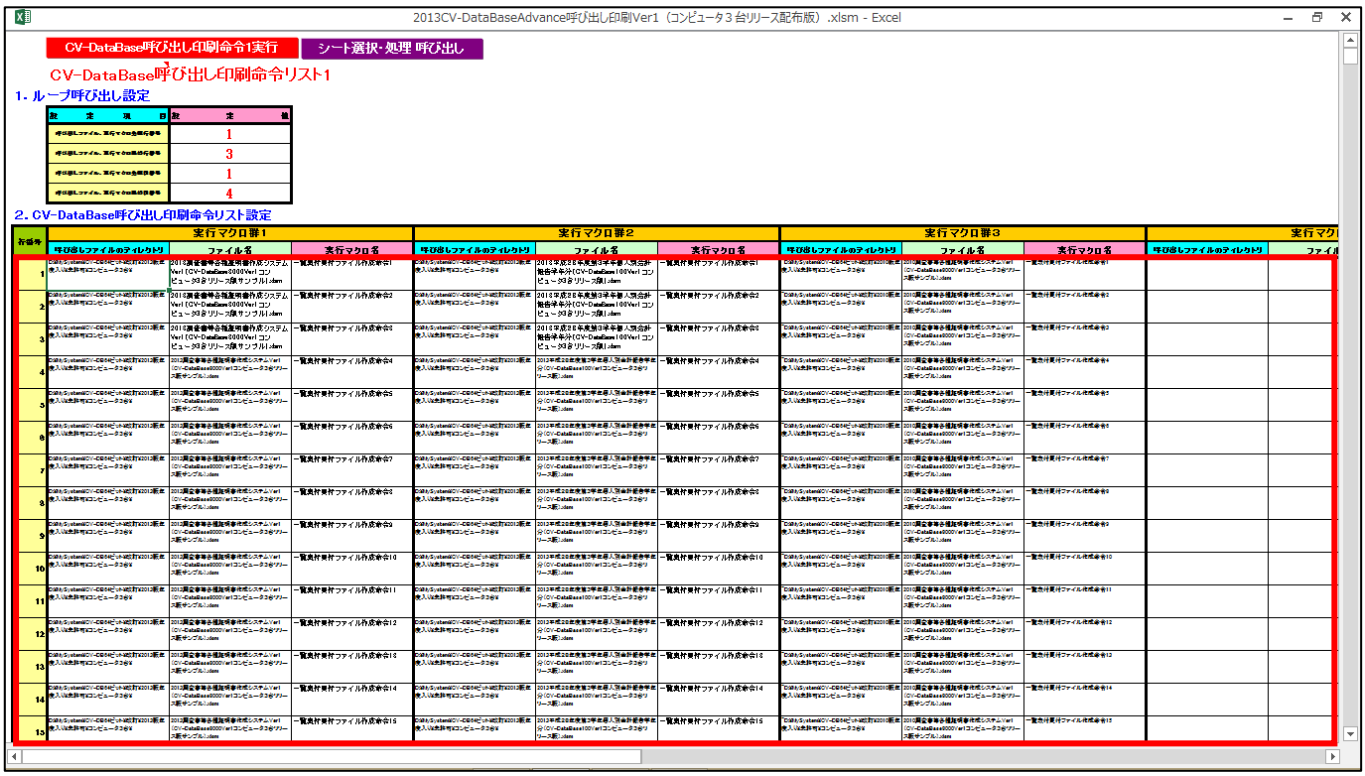
図 AddBF51



上の処理により、シート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」の次の図 AddBF52 の [redacted] で囲まれた表の全てが「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 2」～「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リ

スト 4」の 3 シートに複写されます。

図 AddBF52



複写処理前、シート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 2」、「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 3」はそれぞれ次の図 AddBF53、図 AddBF54 のようになっていましたが、複写処理後はそれぞれ図 AddBF55、図 AddBF56 のようになります。

図 AddBF53

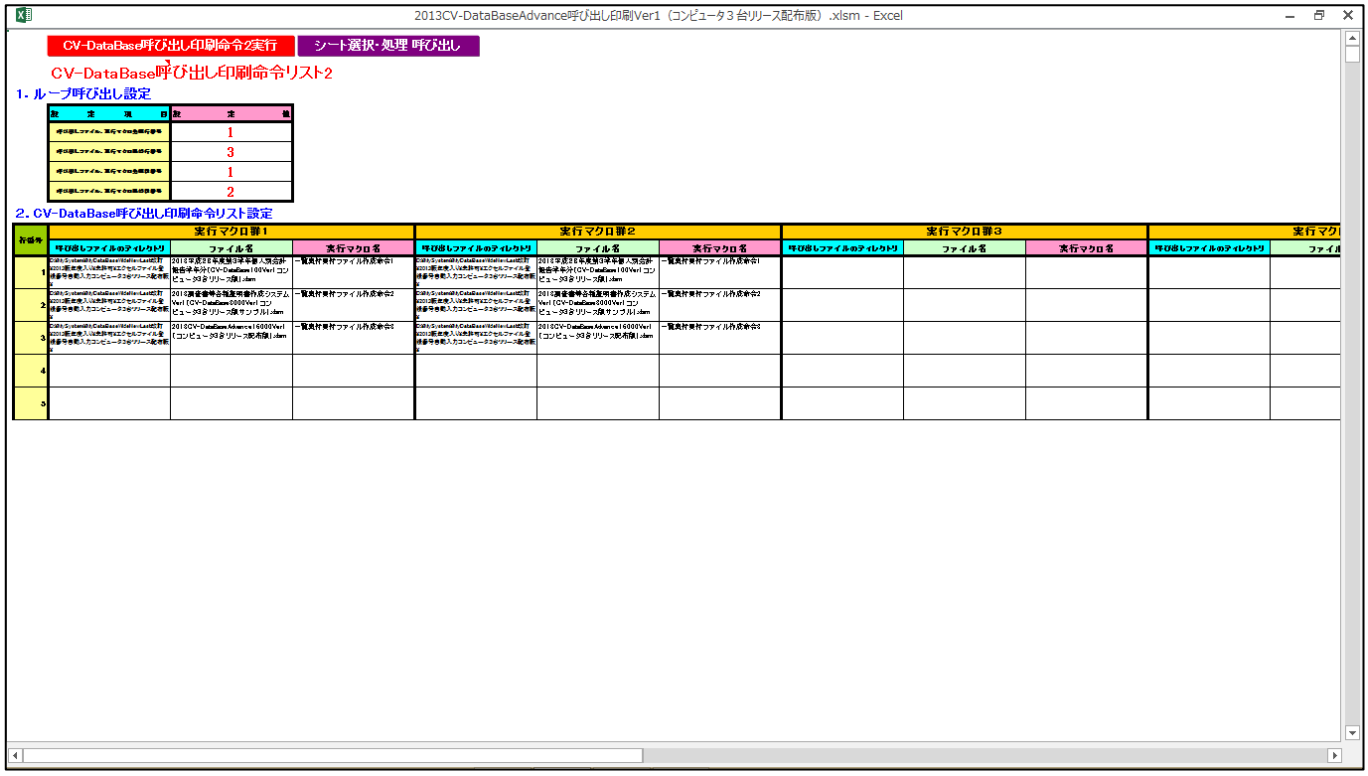


図 AddBF54

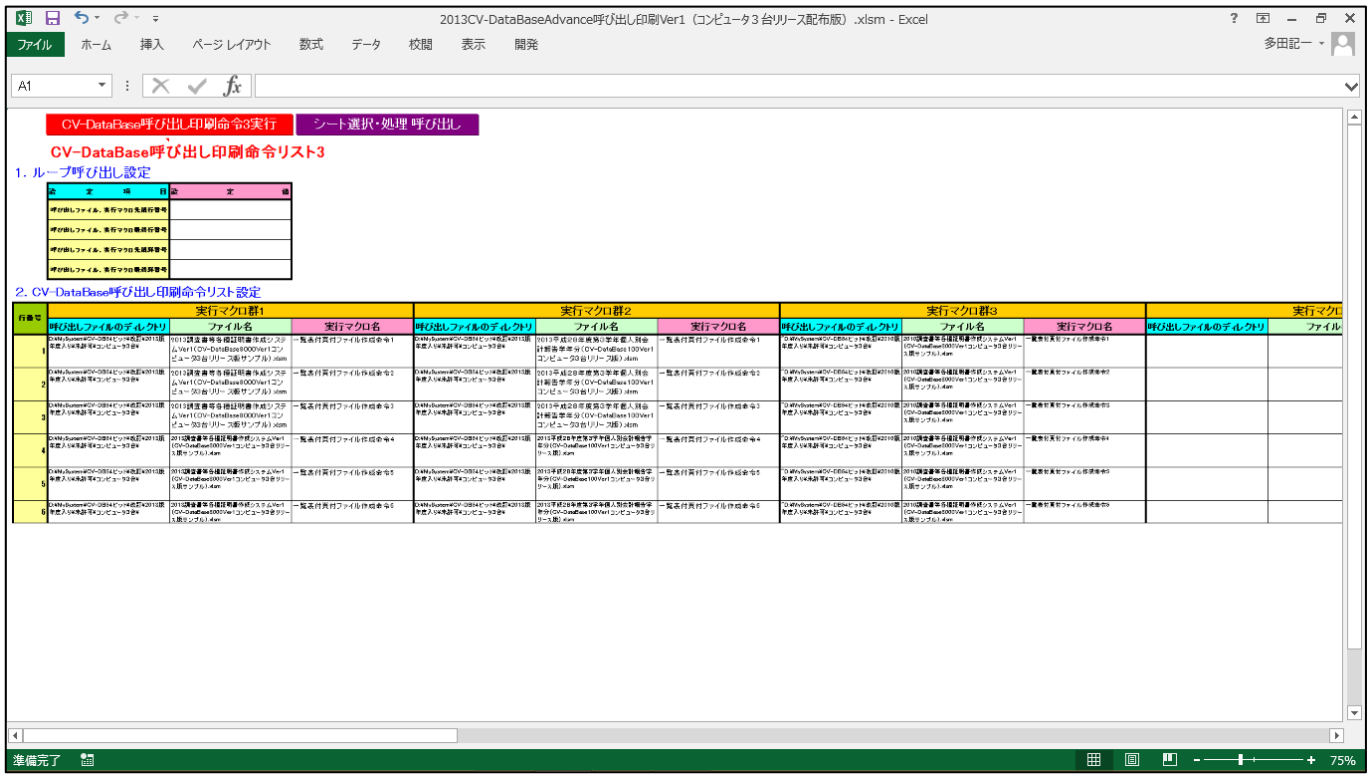


図 AddBF55

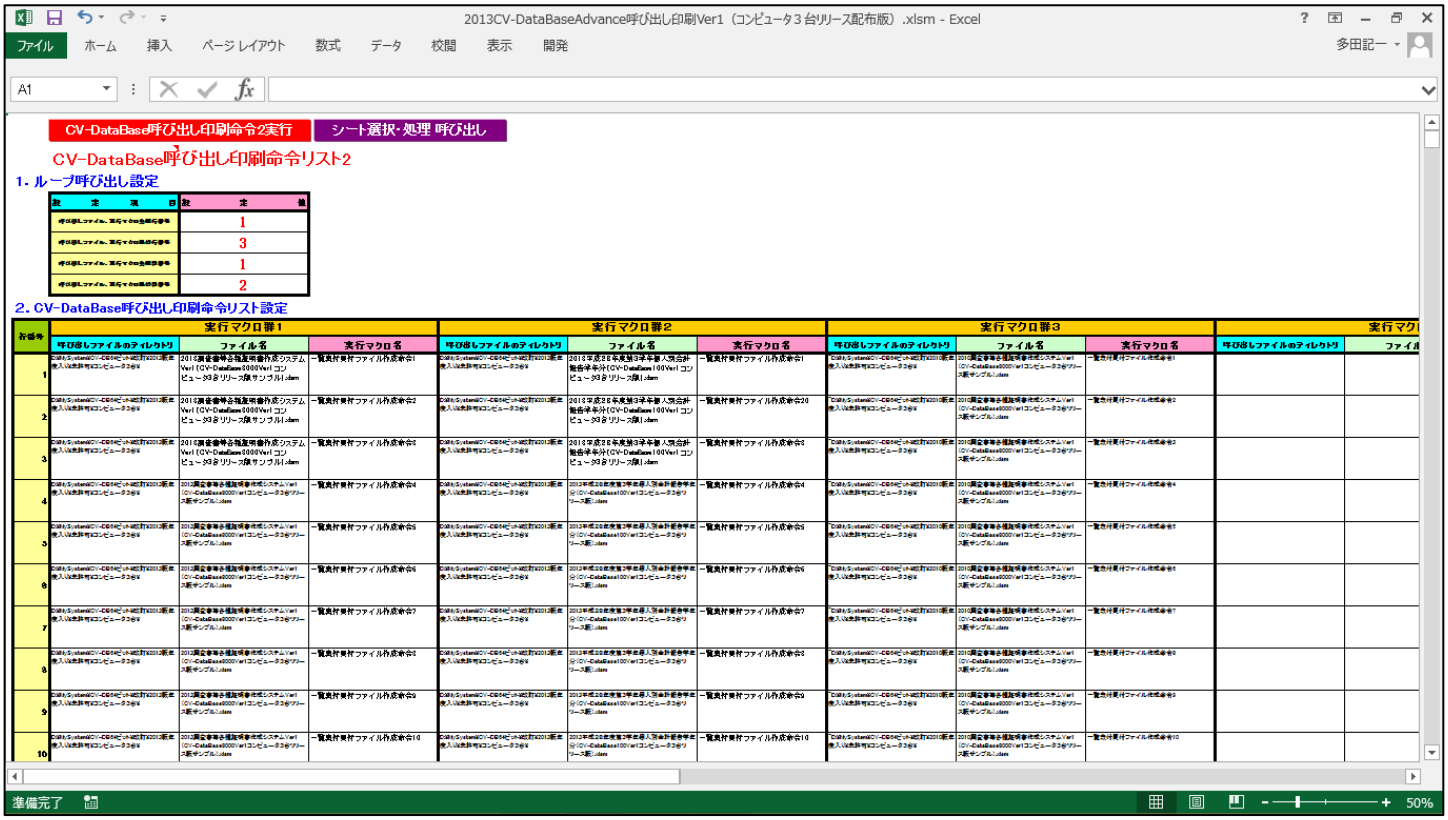
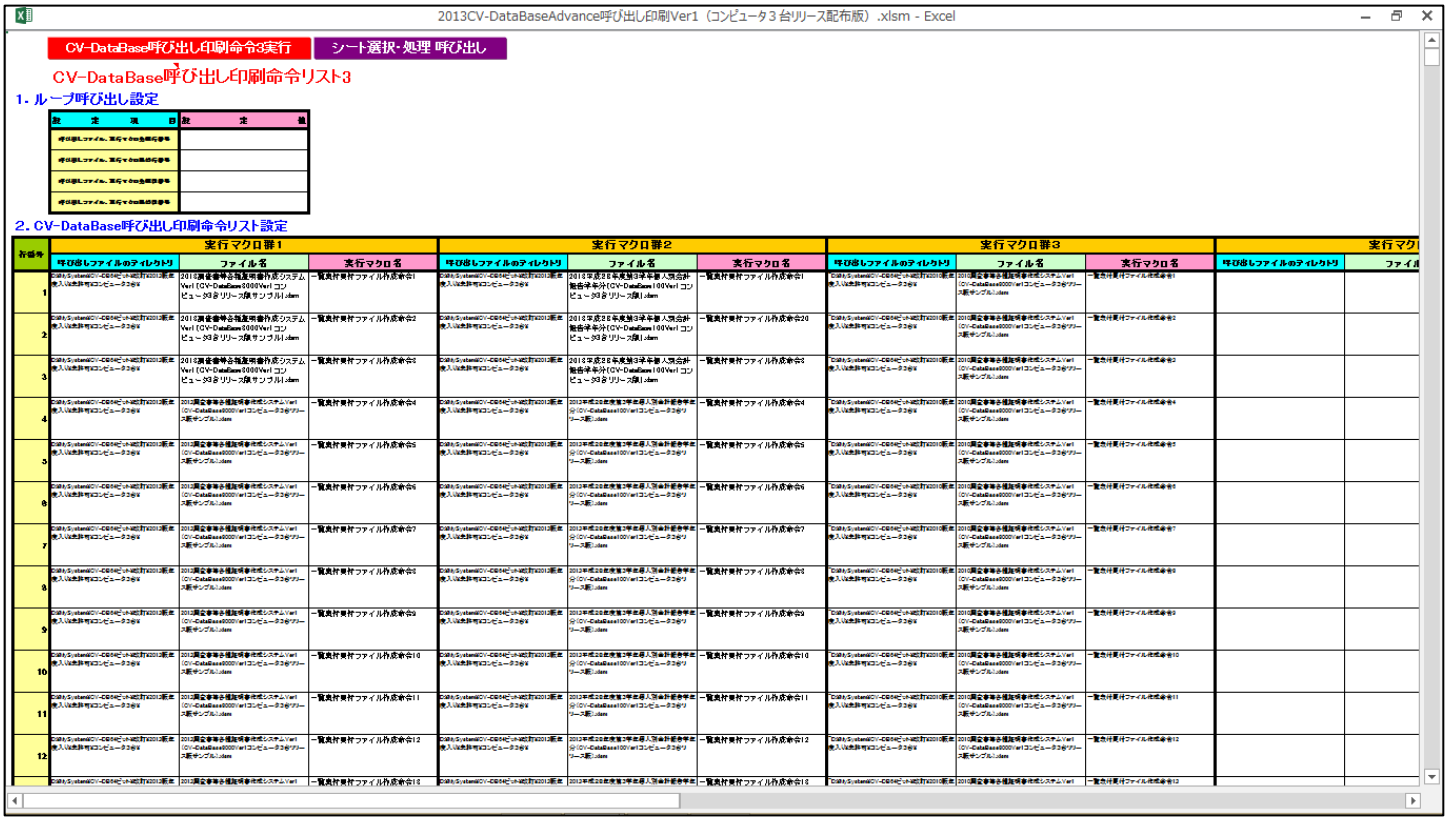
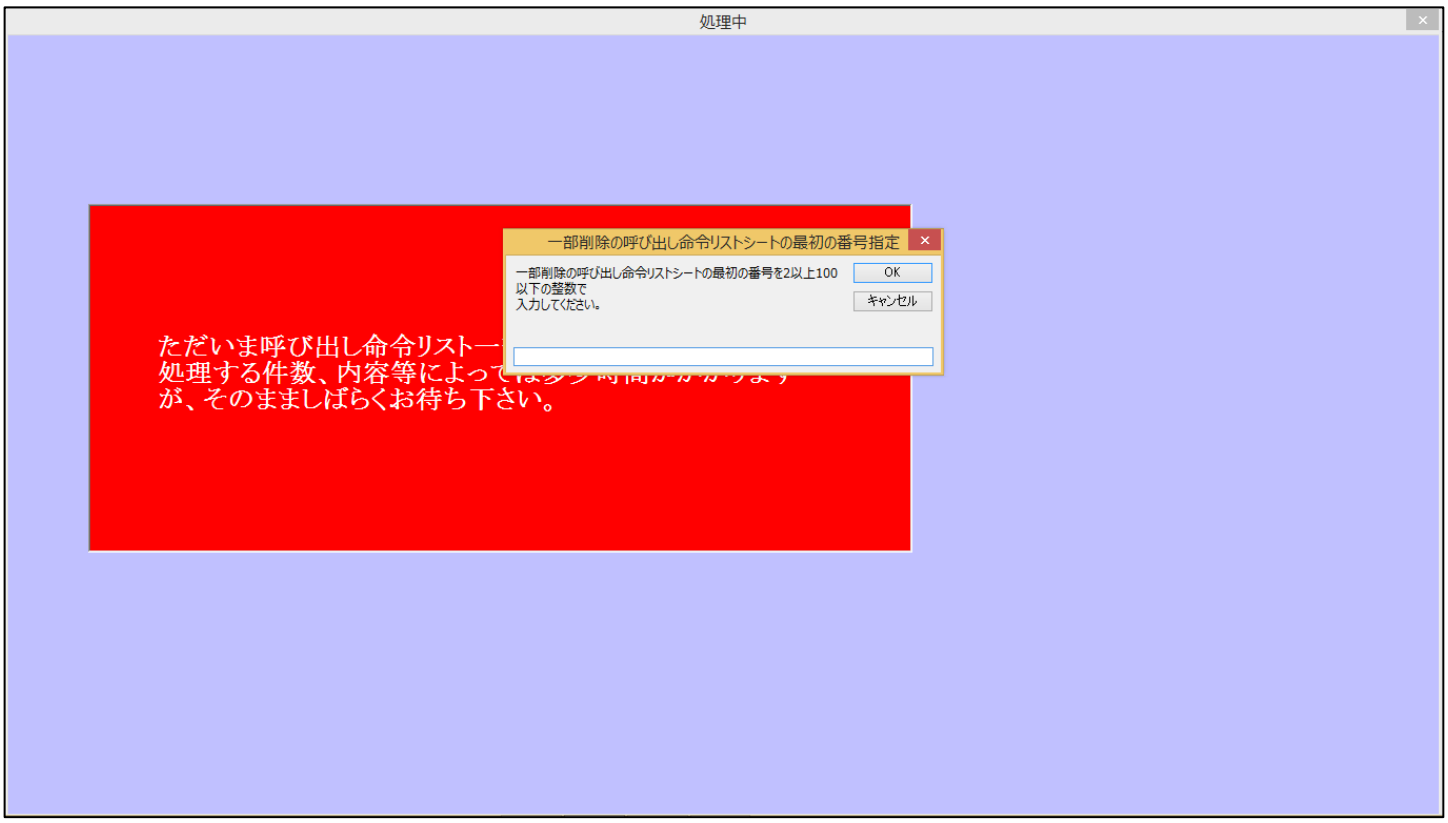


図 AddBF56

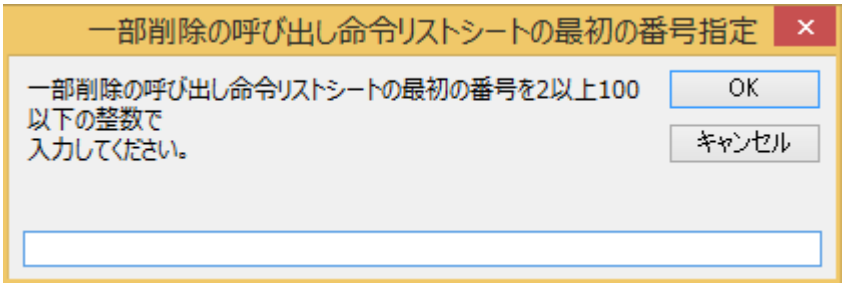


b コマンドボタン 呼び出し命令リスト一部削除 をクリックすると呼出し命令リストシートの「２．CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト設定」の表が下から削除され５行になります。実際にクリックしてみると、まず、次の図 AddBF57 の画面が表示されます。

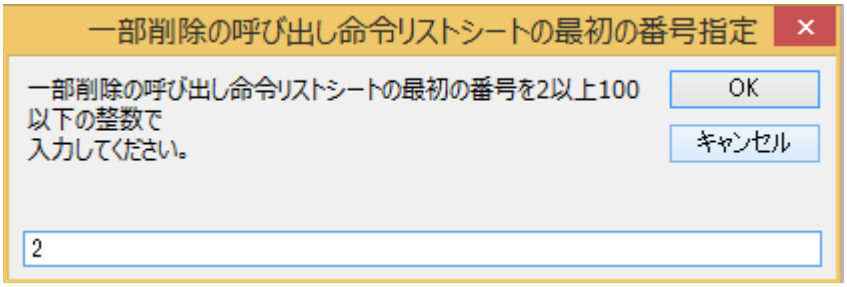
図 AddBF57



上の図 AddBF57 の入力ボックス

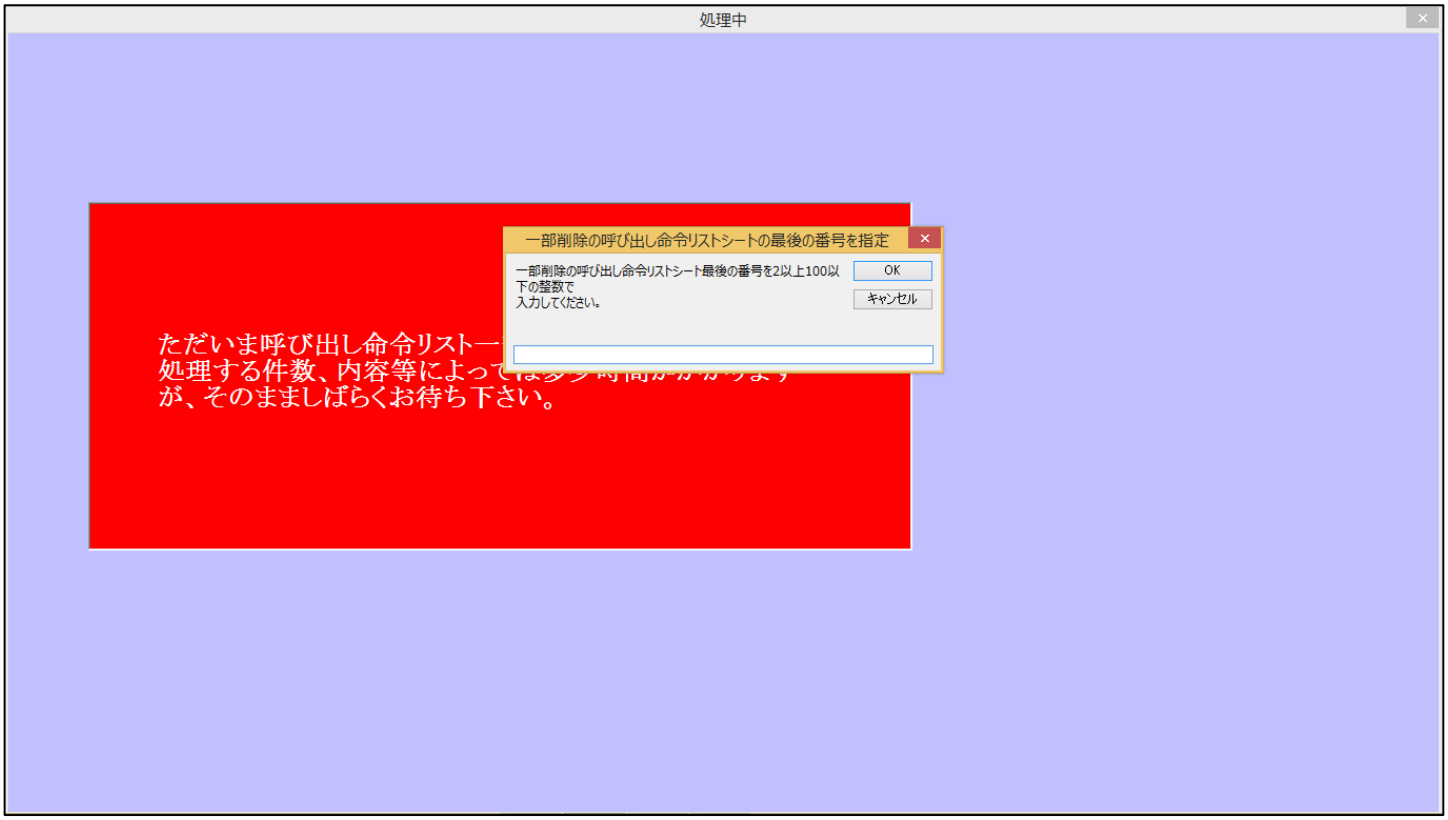


に

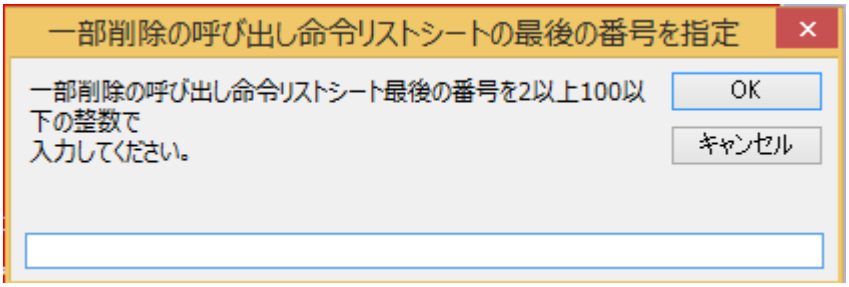


と入力し OK をクリックすると、さらに次の図 AddBF58 の画面が表示されます。

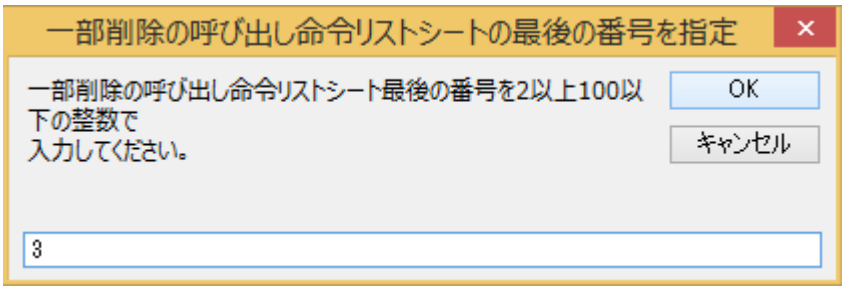
図 AddBF58



上の図 AddBF58 の入力ボックス



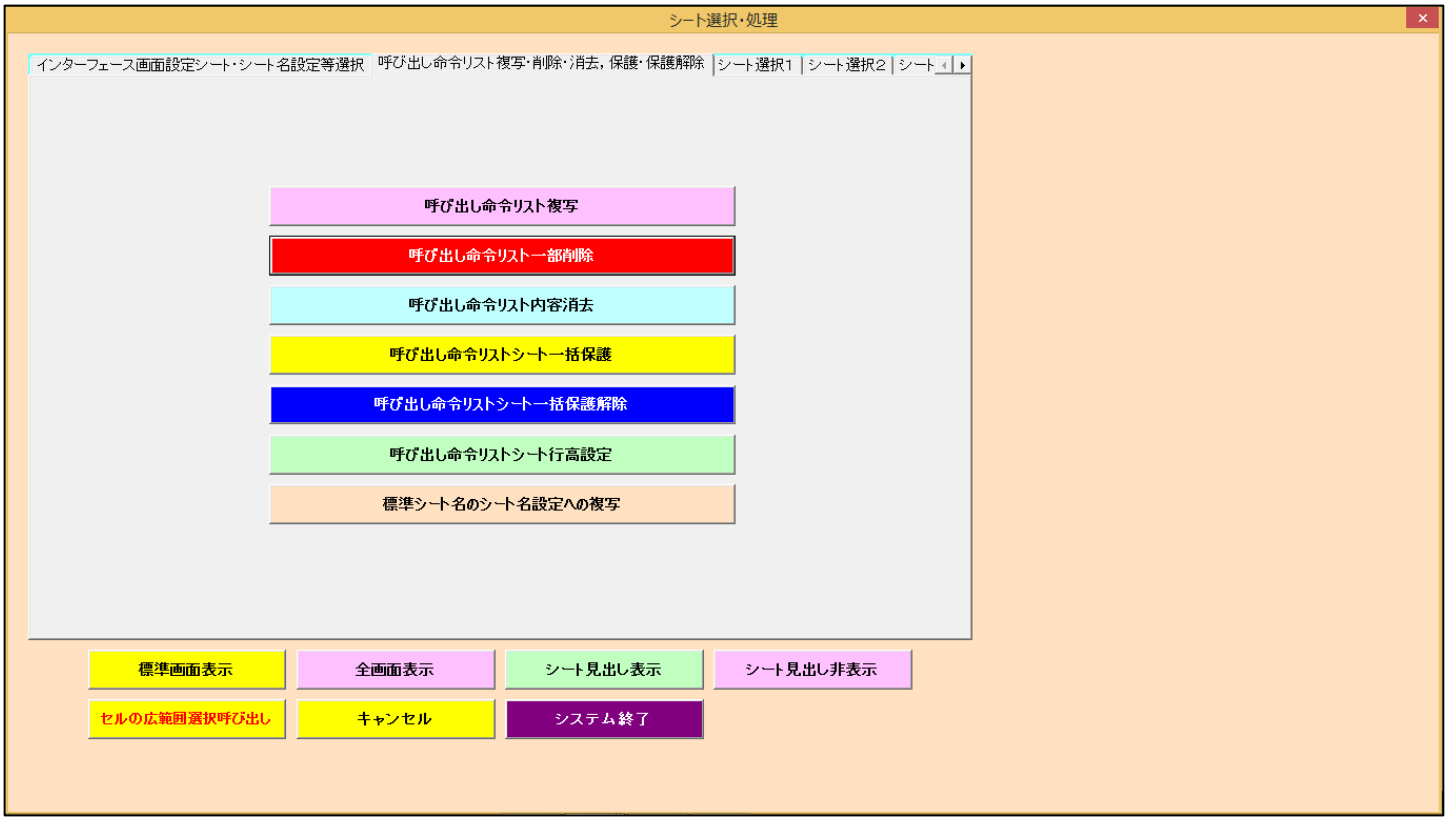
に



と入力して OK をクリックすると、しばらく次の図 AddBF59 の画面が表示された後、さらにその次の図 AddBF60 の画面が表示され削除処理が完了します。

図 AddBF59

図 AddBF60



上の削除処理前のシート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 2」、「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 2」の状況は、それぞれ次の図 AddBF61、図 AddBF62 の画面ようになっていましたが、

削除処理後は、その次の図 AddBF63、図 AddBF64 の画面のようになります。

図 AddBF61

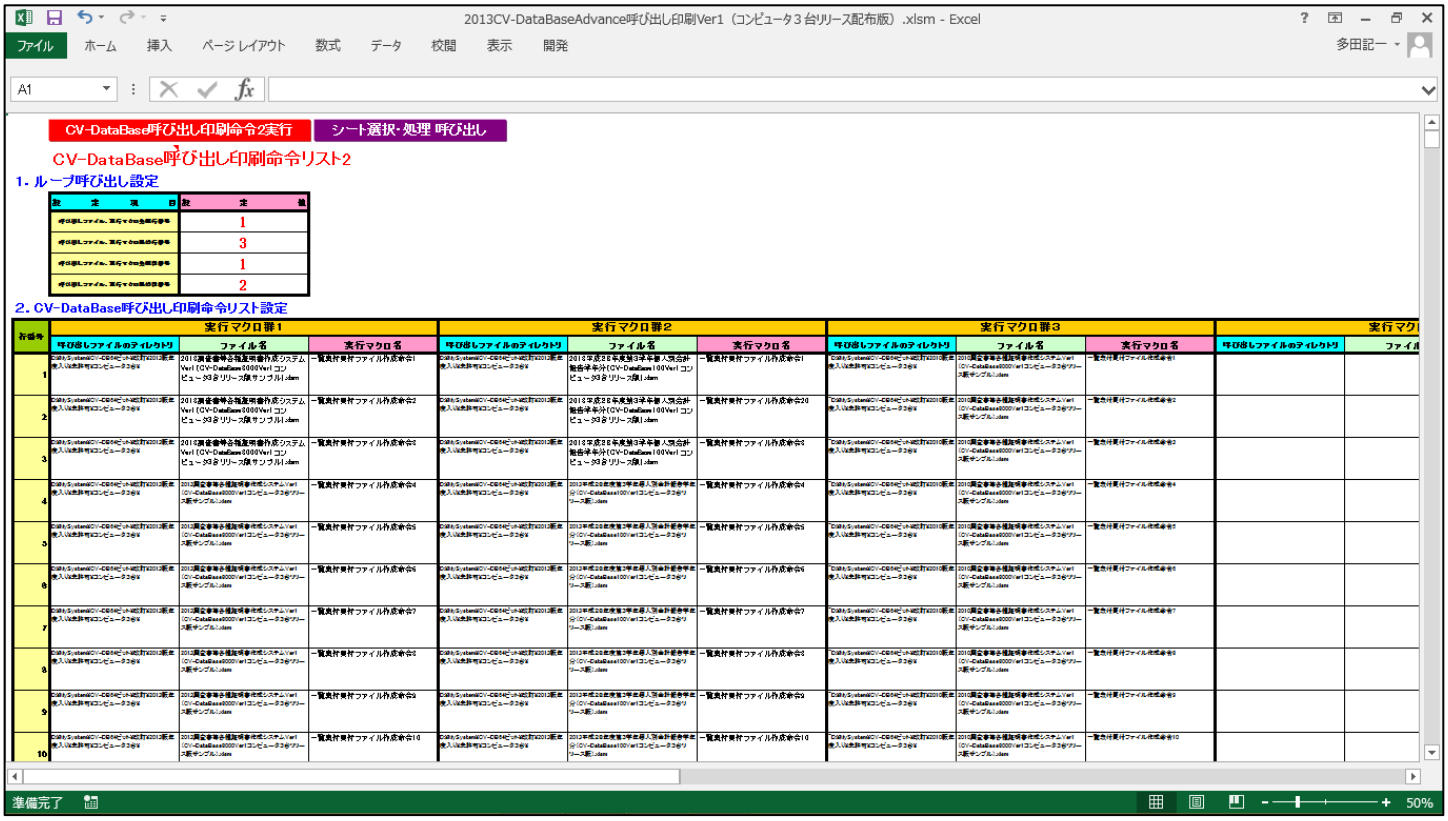


図 AddBF62

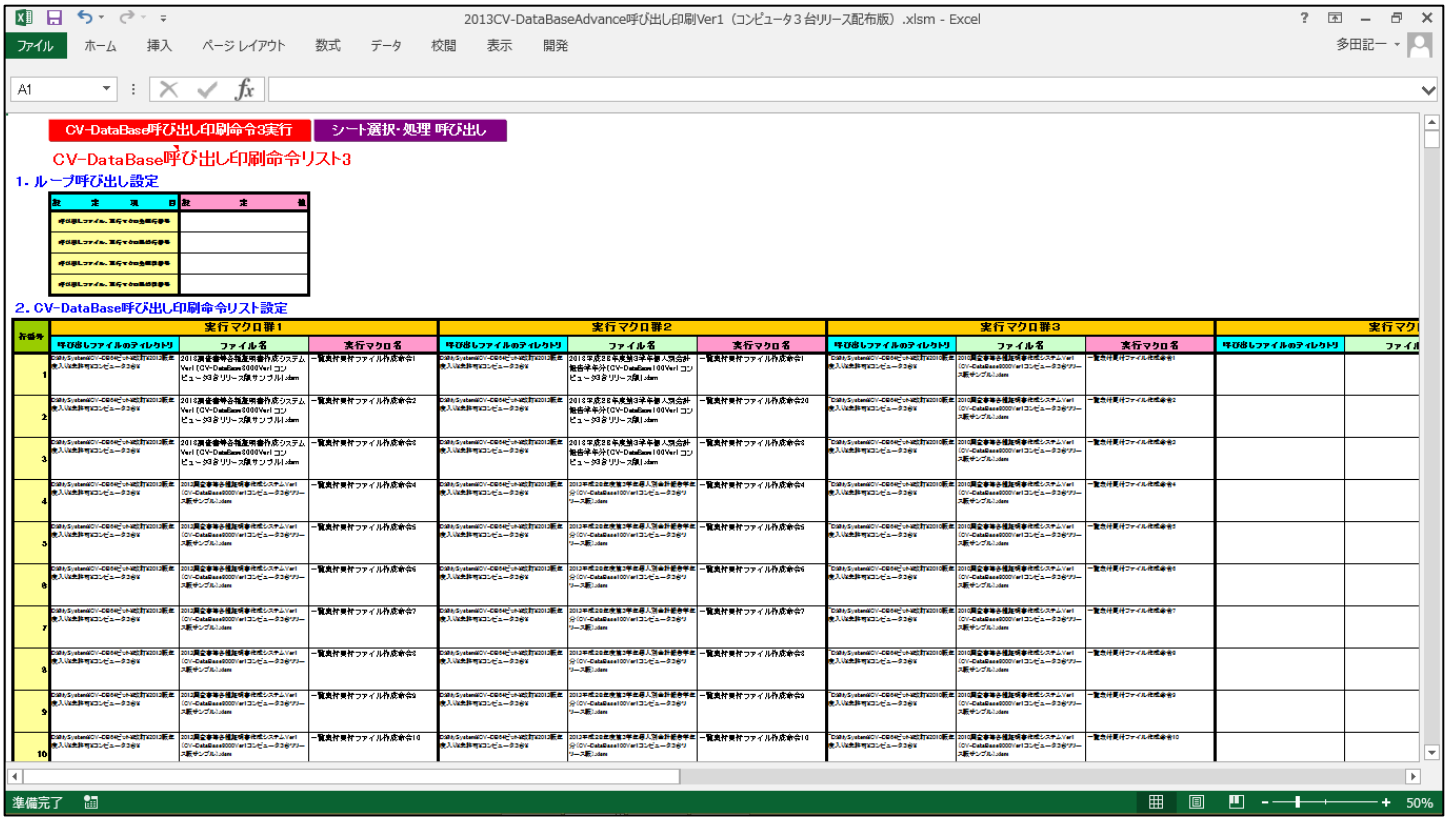


図 AddBF63

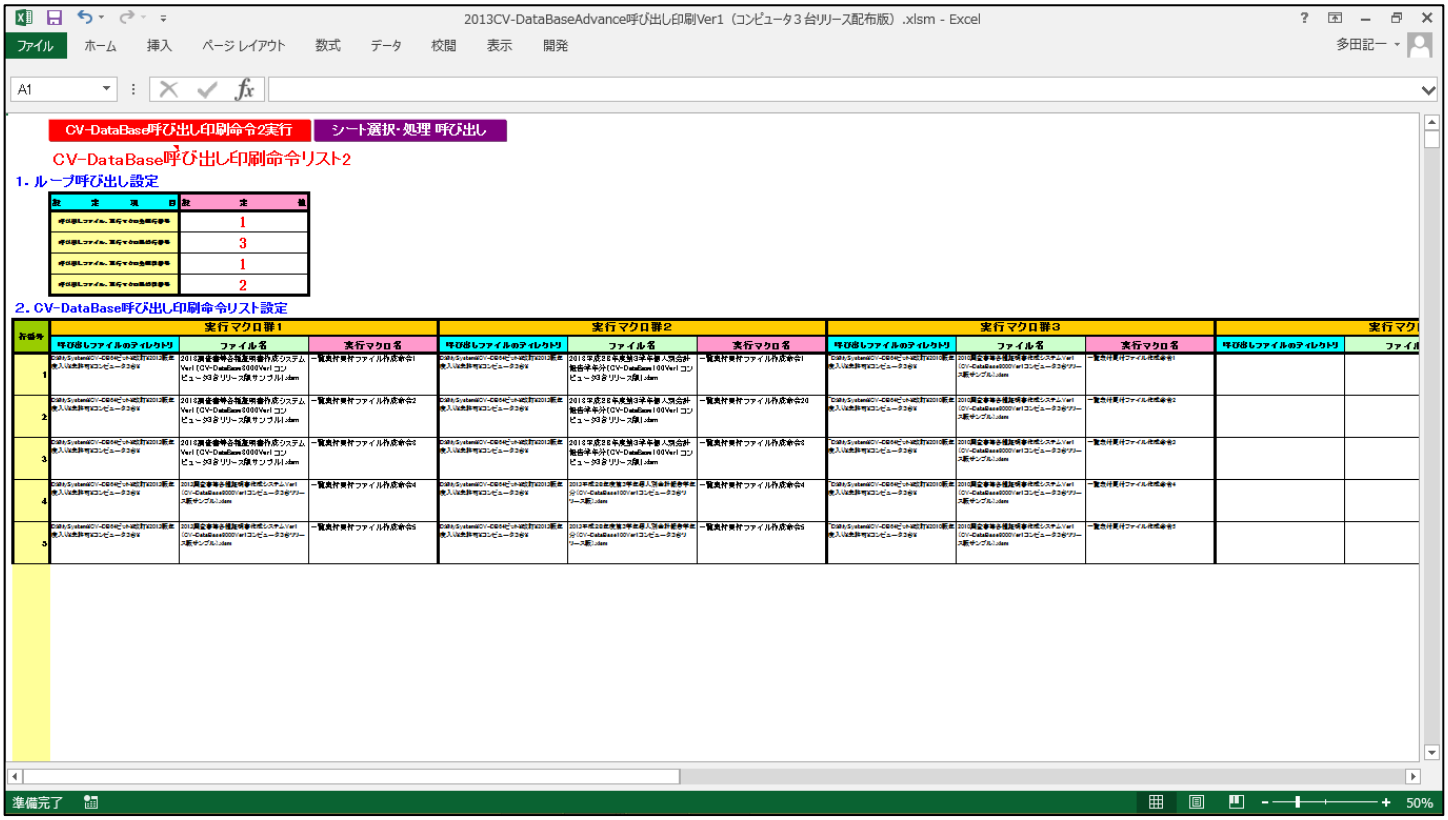
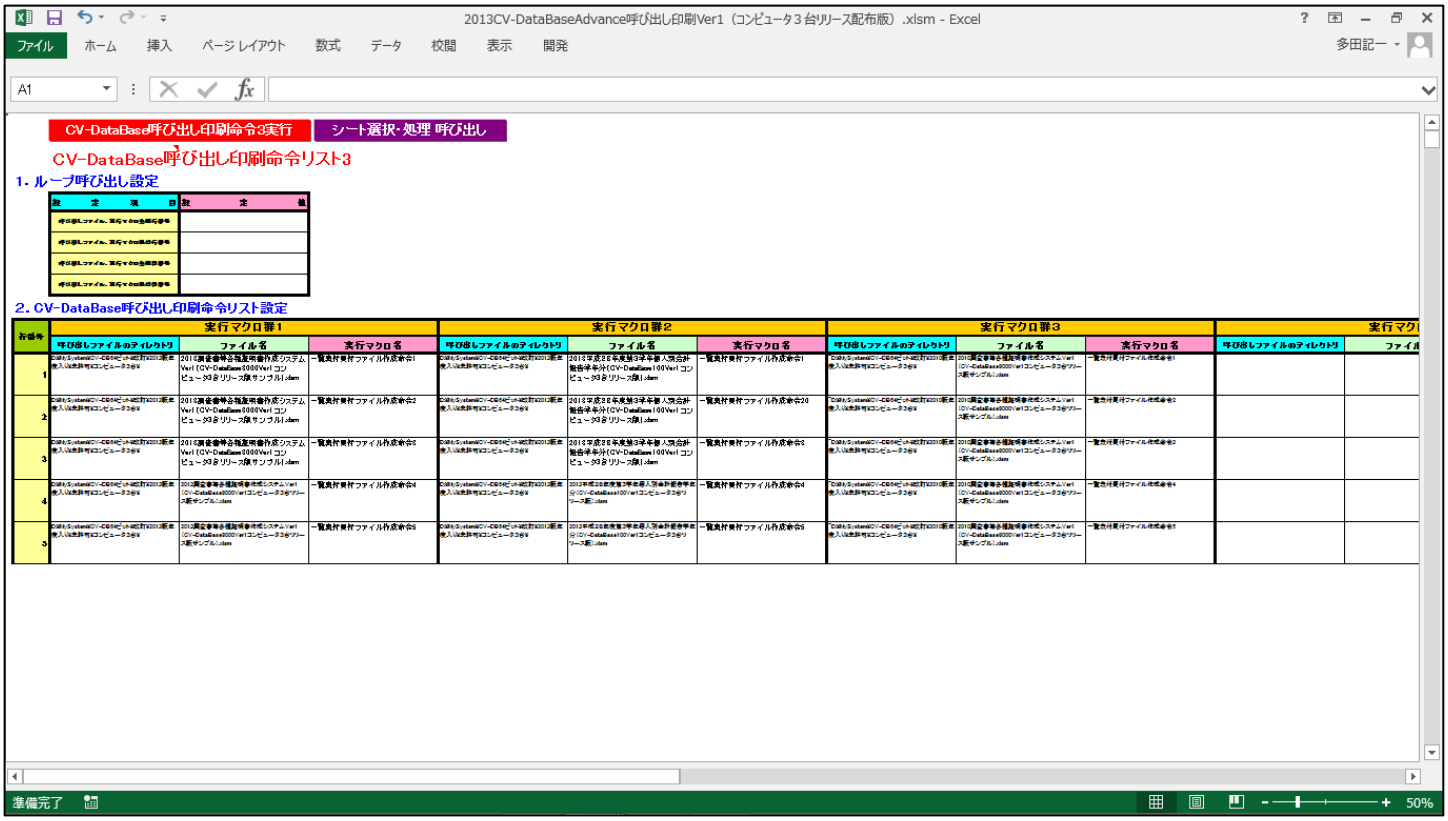
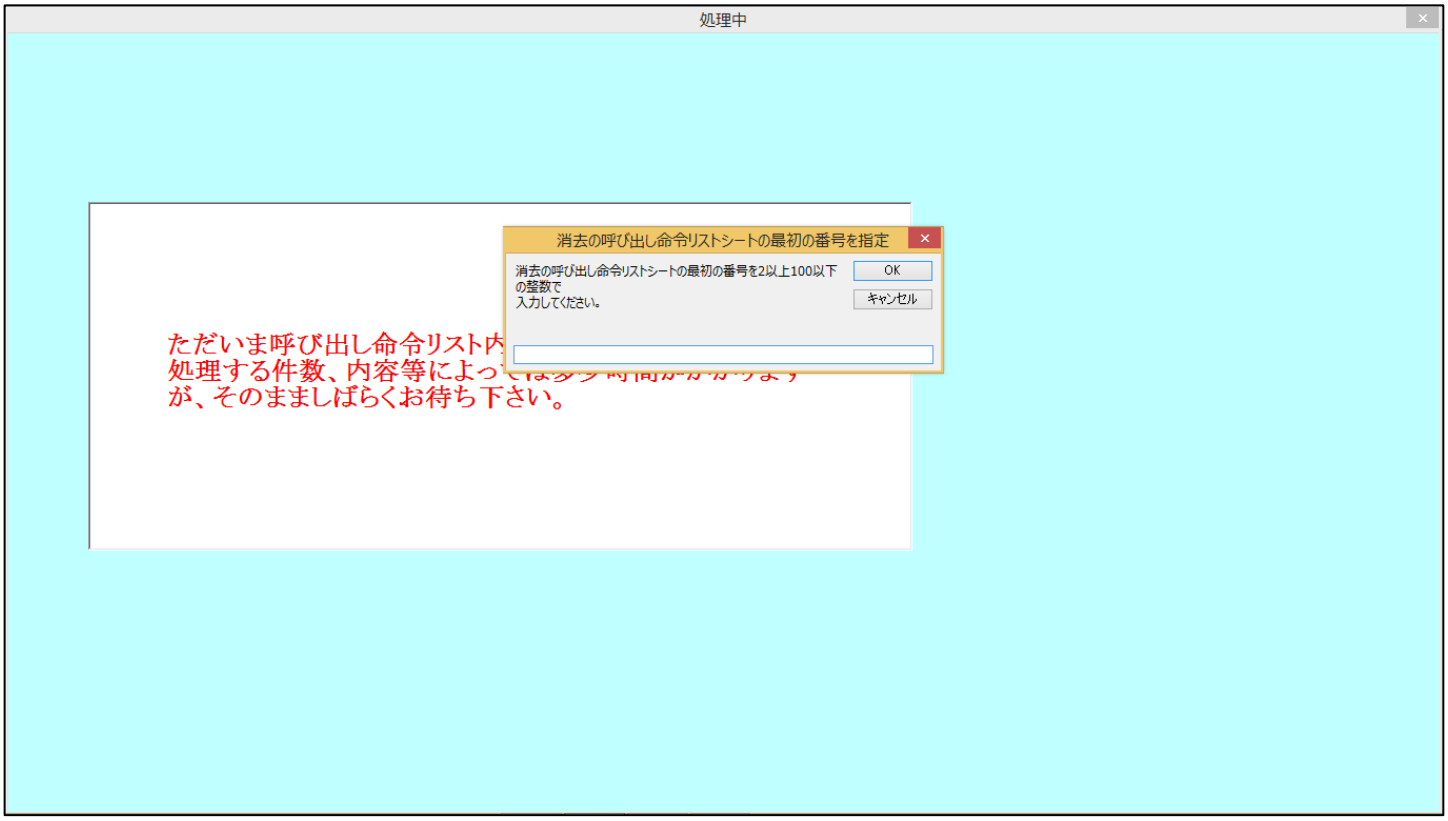


図 AddBF64

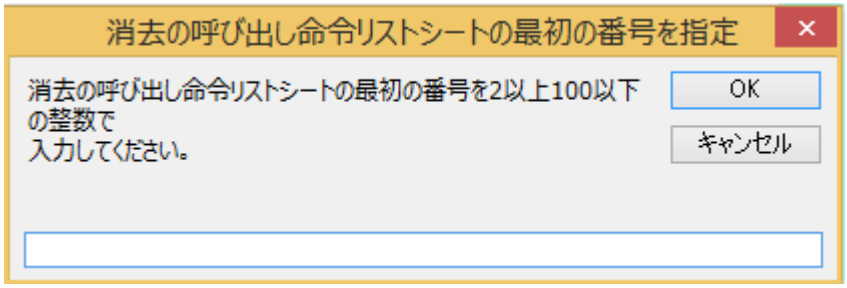


c コマンドボタン 呼び出し命令リスト内容消去 をクリックすると呼出し命令リストシートの「２．CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト設定」の表の入力データーが消去されます。実際にクリックしてみると、まず、次の図 AddBF65 の画面が表示されます。

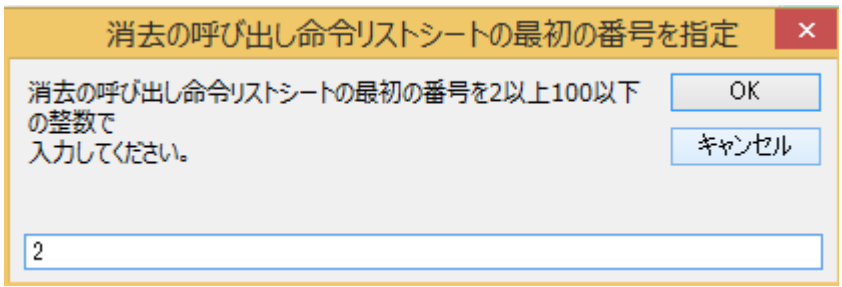
図 AddBF65



上の図 AddBF65 の入力ボックス

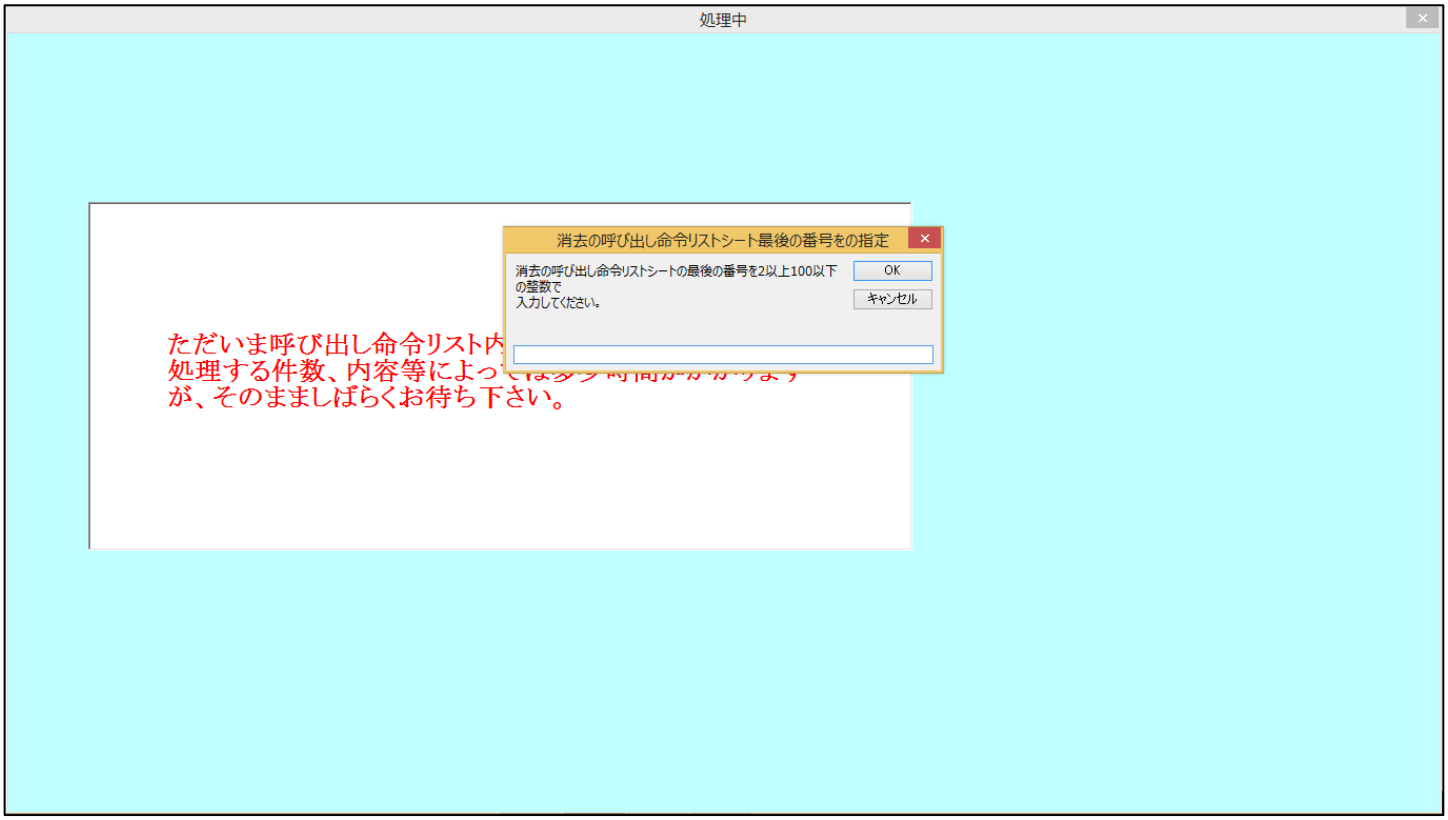


に

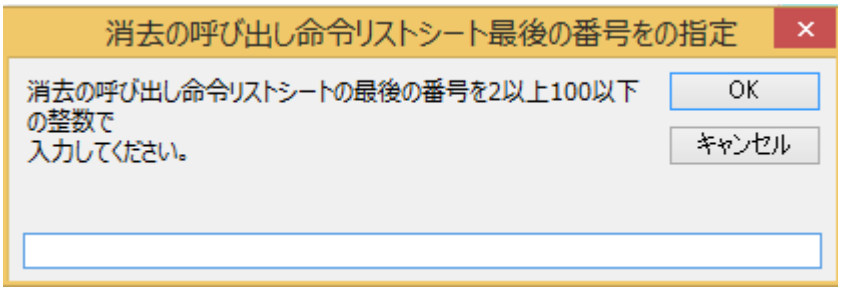


と入力し OK をクリックすると、次の図 AddBF66 の画面が表示されます。

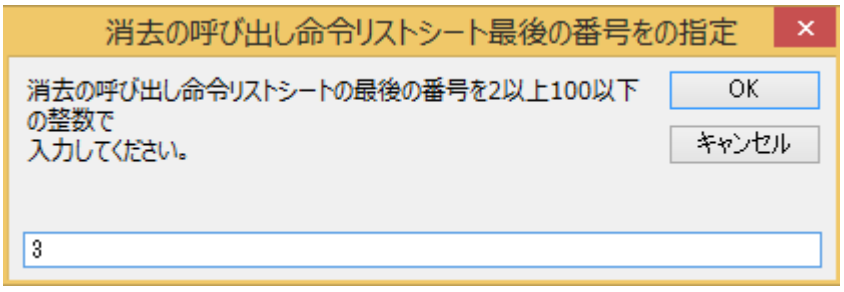
図 AddBF66



上の図 AddBF66 の画面の入力ボックス



に



と入力し OK をクリックすると、次の図 AddBF67 の画面が表示され、その後さらに

図 AddBF68 の画面が表示され消去処理が完了します。

図 AddBF67

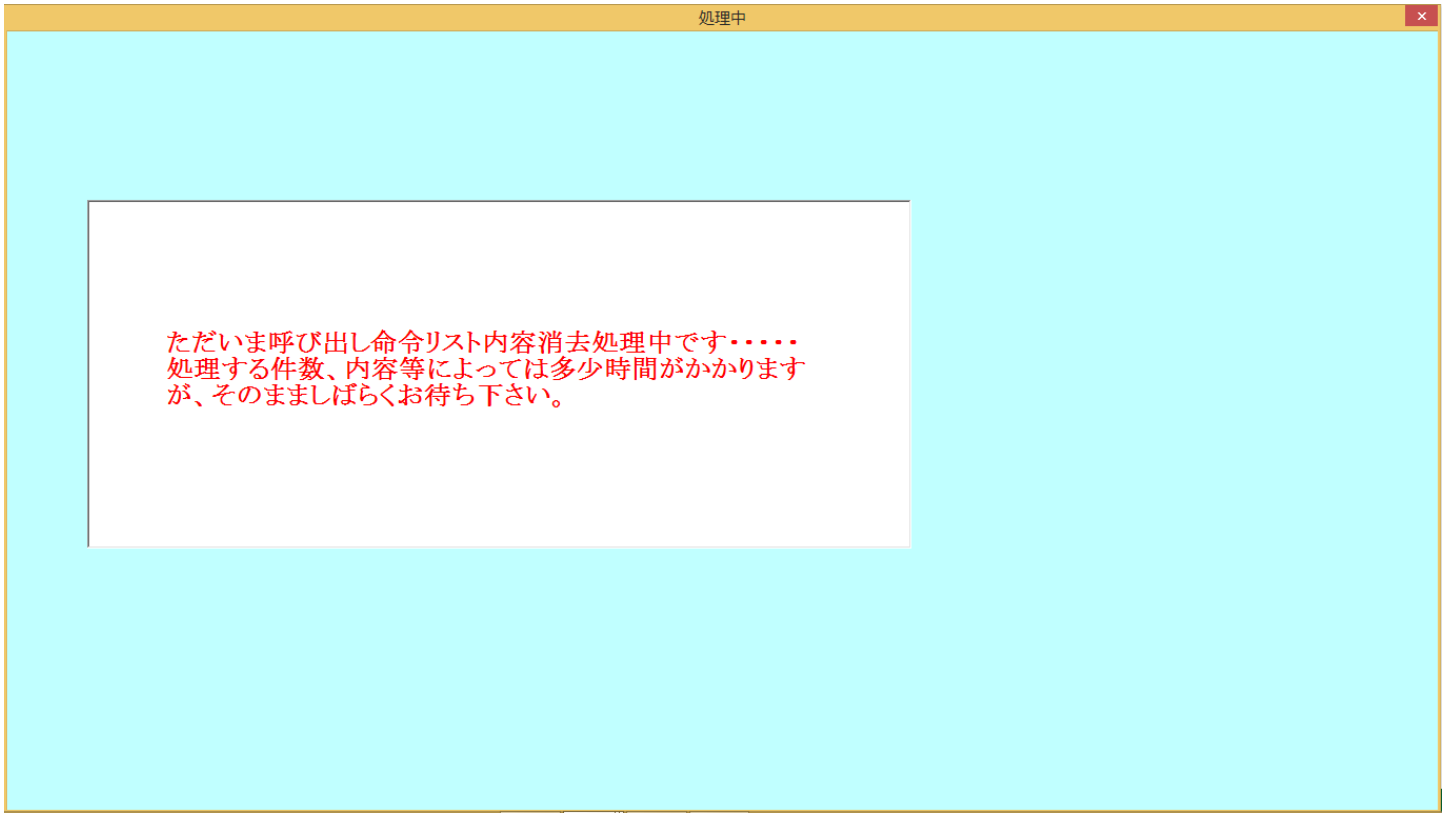
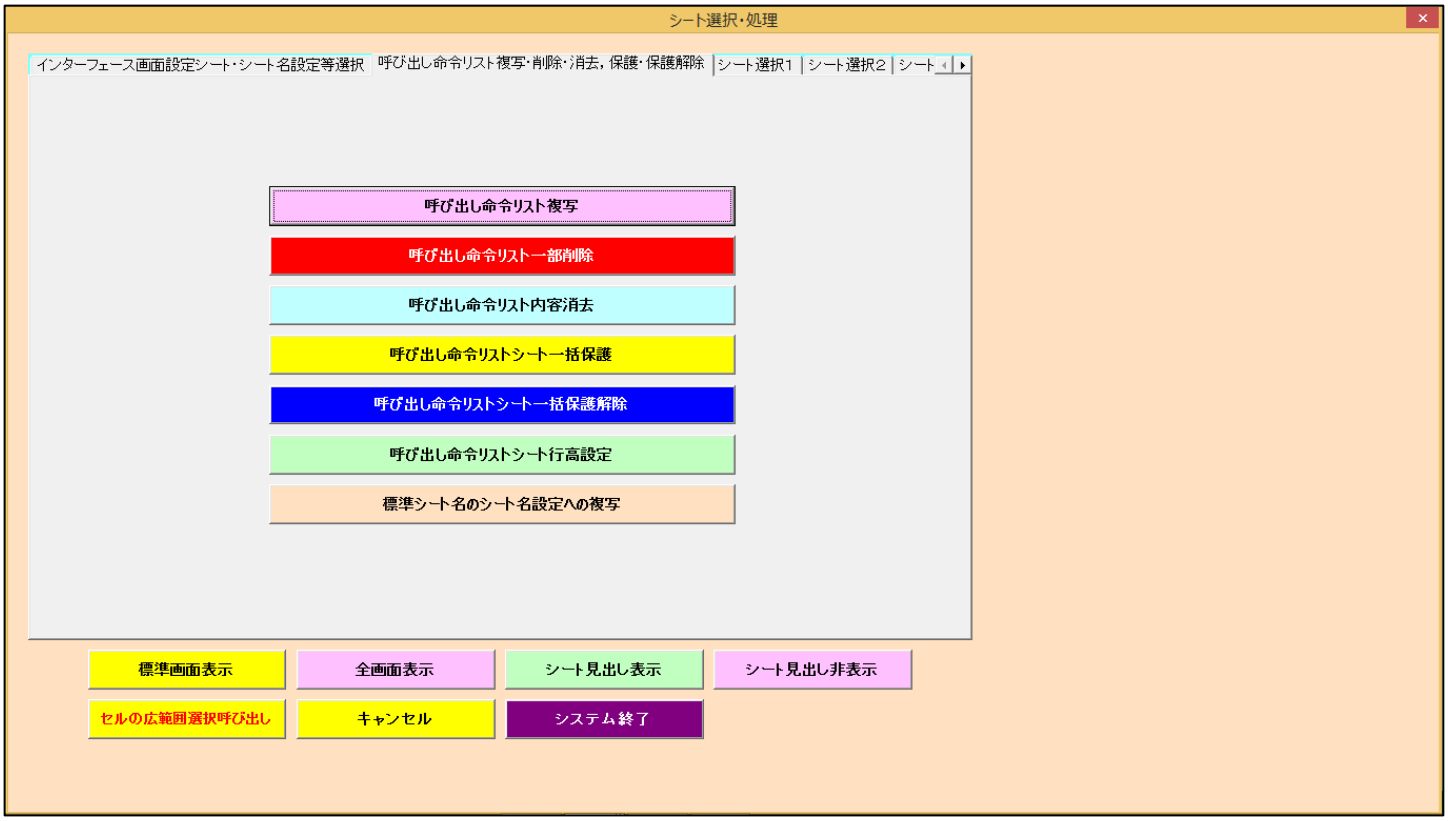


図 AddBF68



なお、上の消去処理前のシート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 2」、「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 2」の状況は、次の図 AddBF69、図 AddBF70 のようになっていましたが、消去処理

後は、それぞれその次の図 AddBF71、図 AddBF72 のようになります。

図 AddBF69

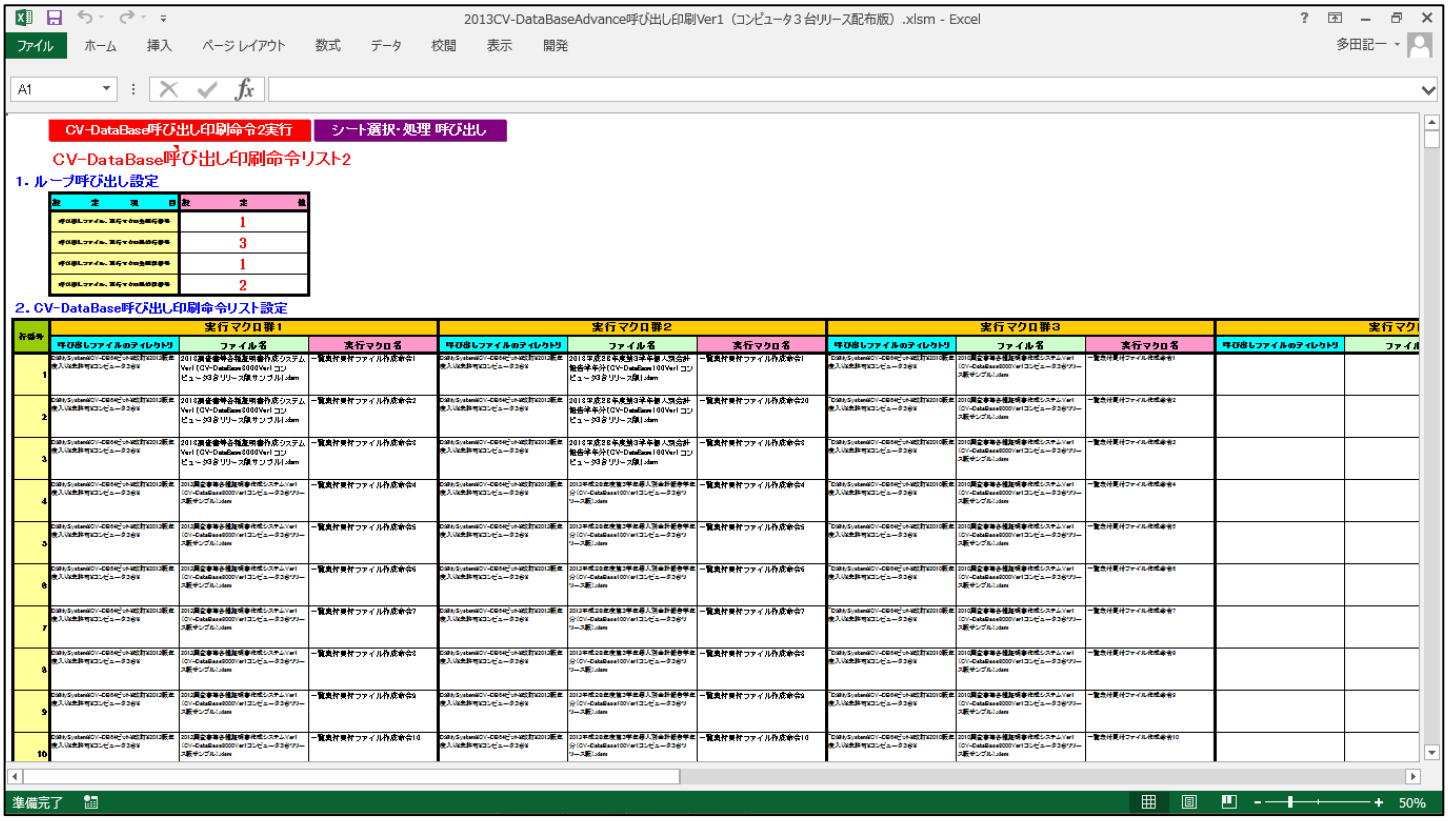


図 AddBF70

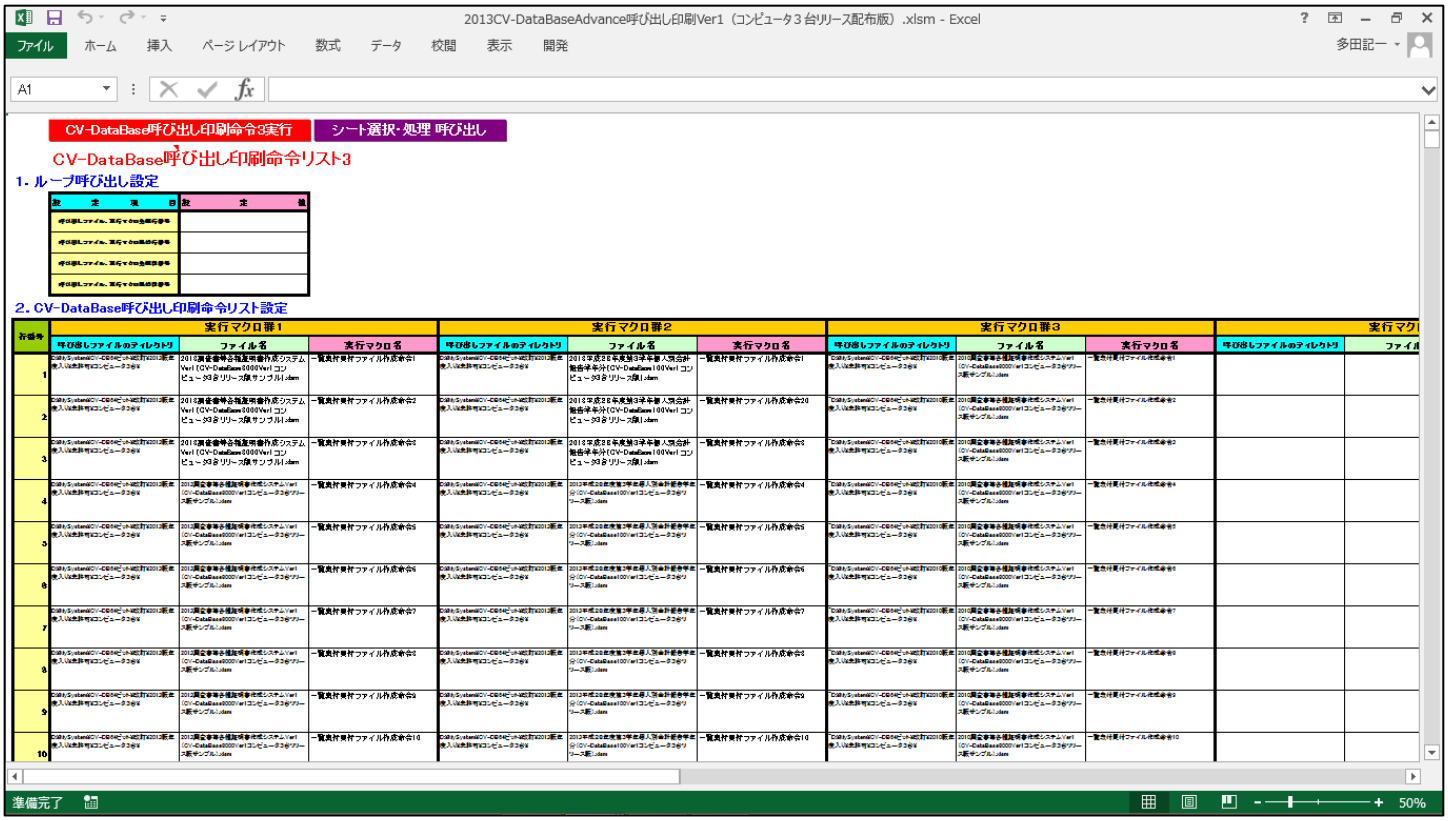


図 AddBF71

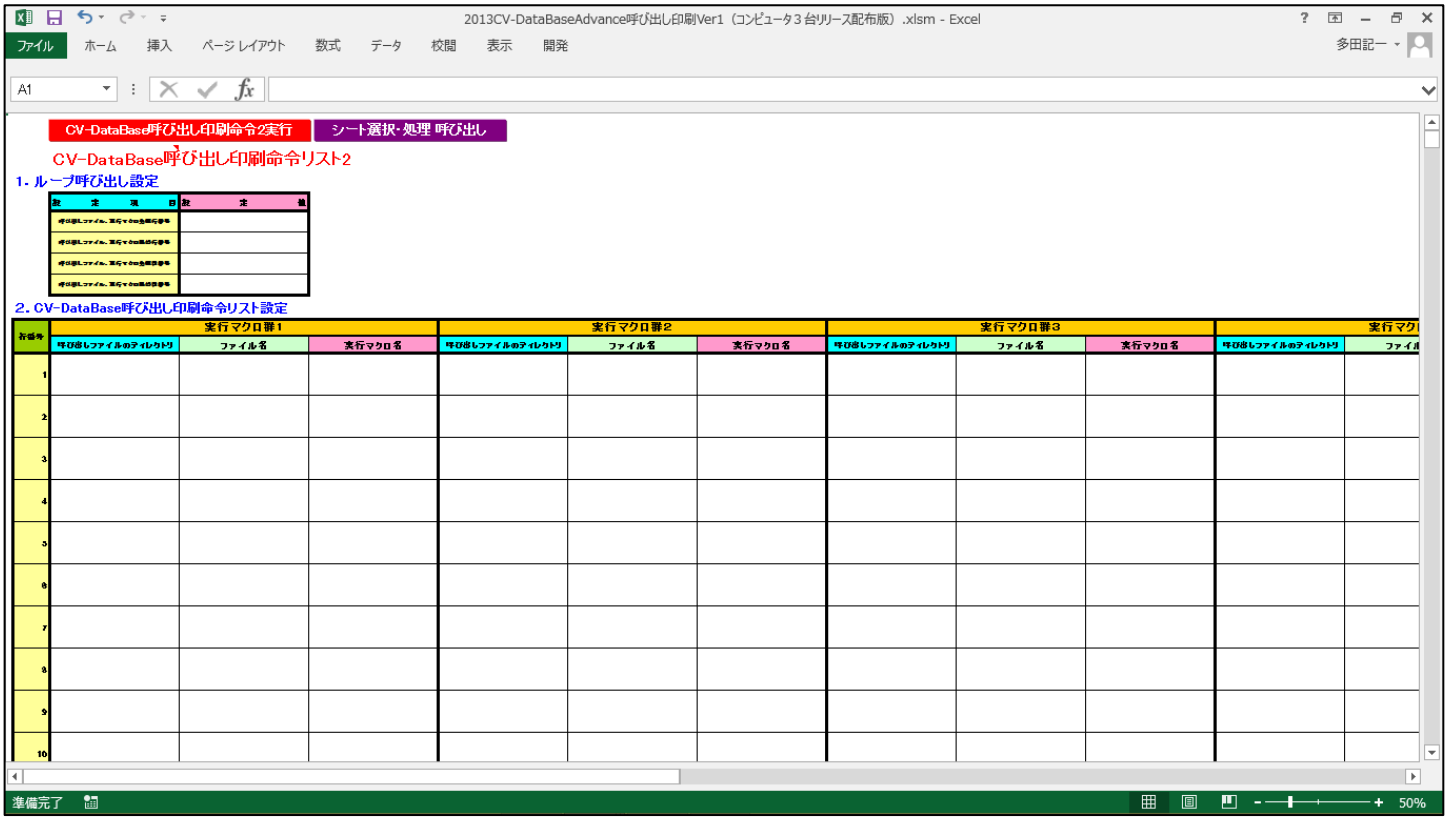
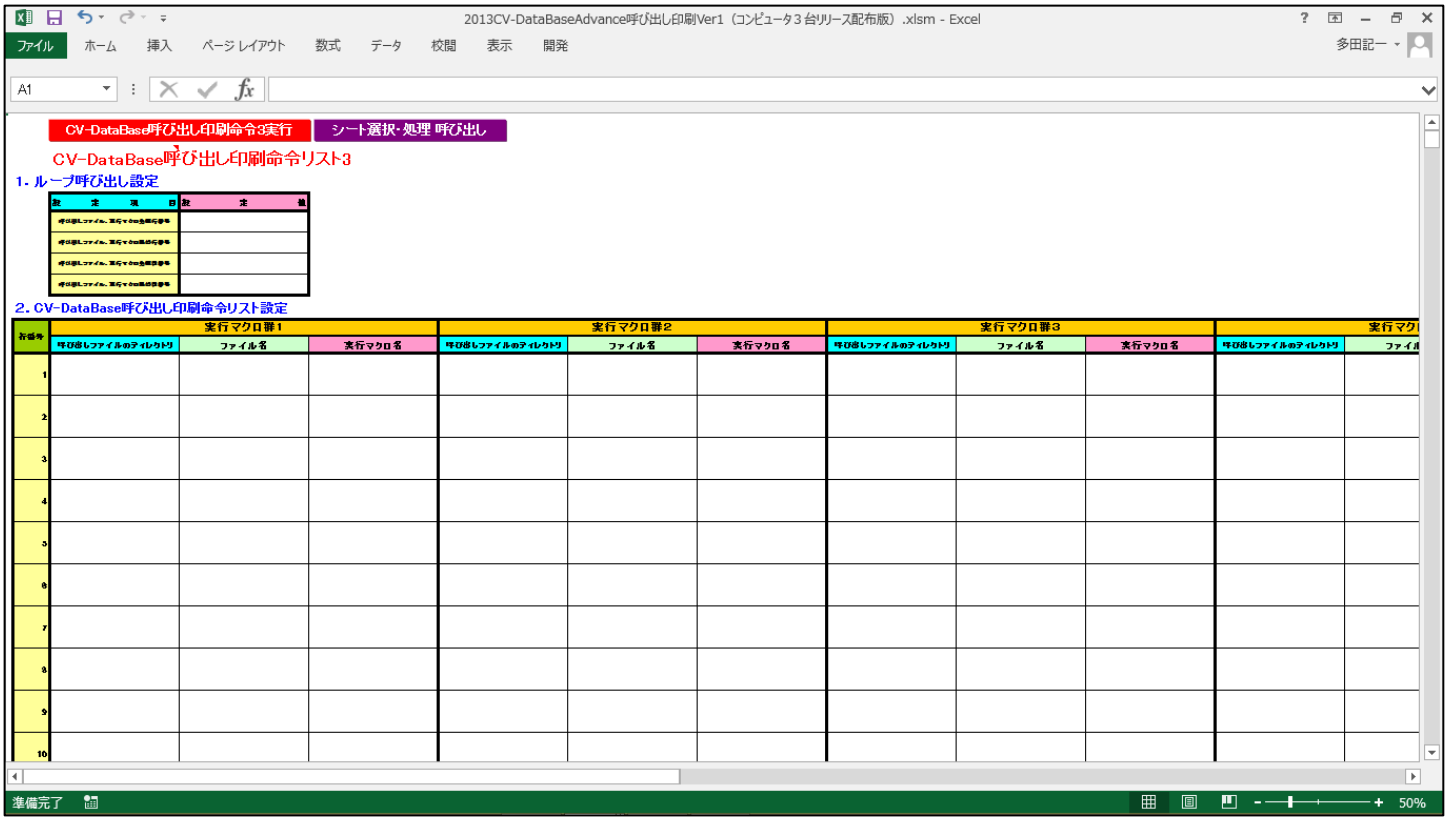


図 AddBF72

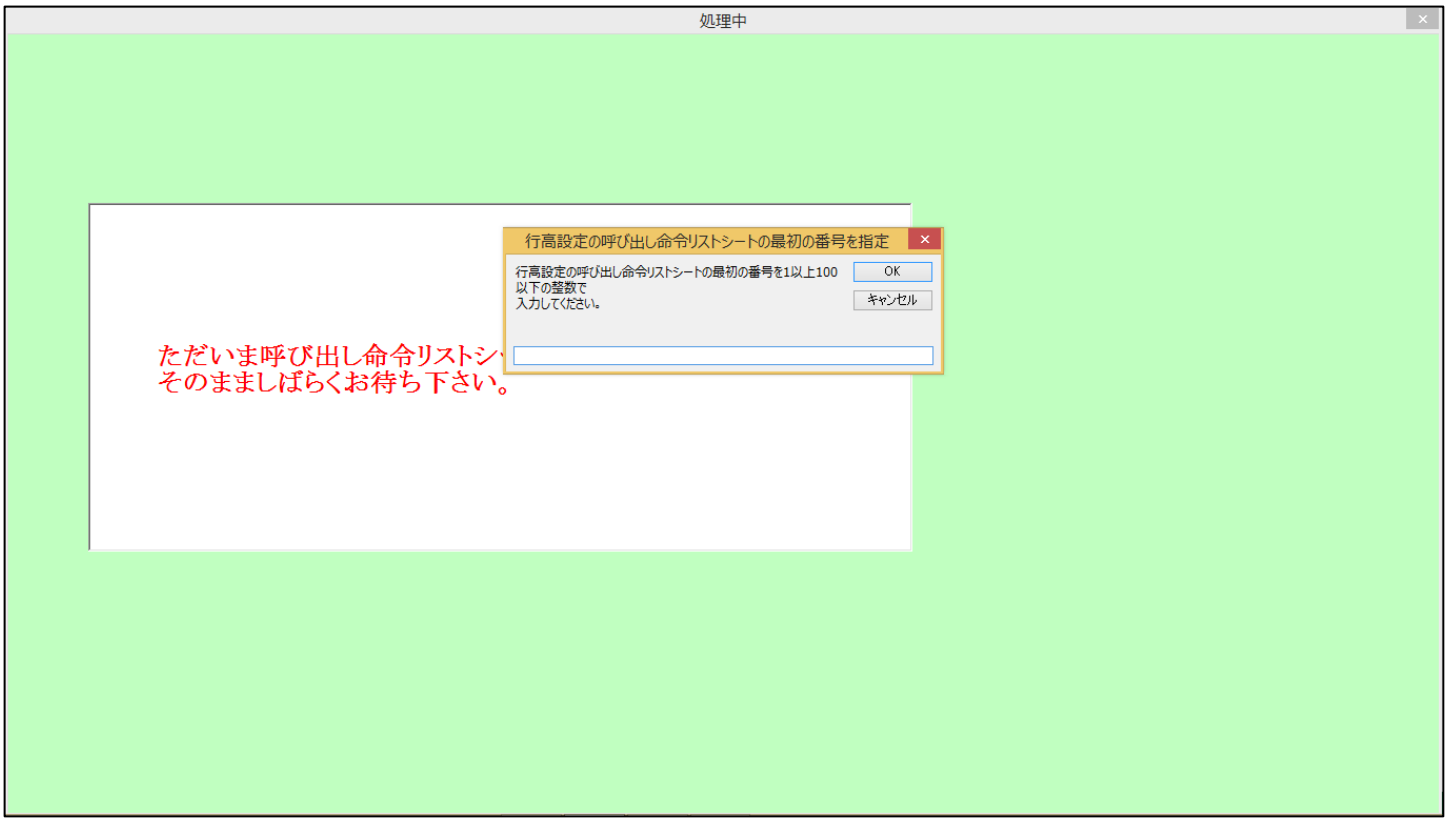


d コマンドボタン 呼び出し命令リストシート一括保護 をクリックすると、すべての呼出し命令リストシート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」～「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 100」が一括して保護されます。

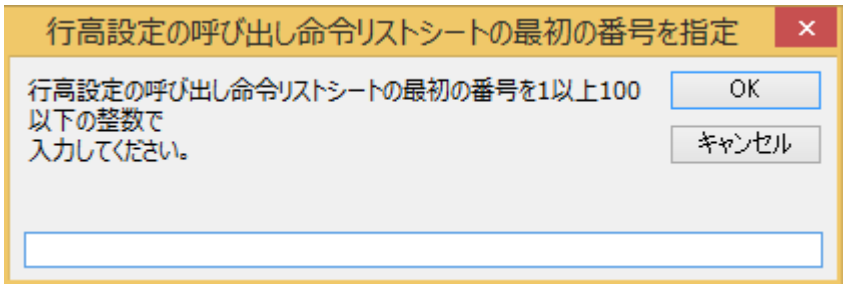
e コマンドボタン 呼び出し命令リストシート一括保護解除 をクリックすると、呼出し命令リストシート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」～「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 100」の全てシートを一括して保護を解除できます。

f コマンドボタン 呼び出し命令リストシート行高設定 をクリックすると、呼出し命令リストシート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」～「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 100」の指定したシートの「２．CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト設定」の表の部分の行高を指定した高さに一括して変更できます。実際コマンドボタンをクリックすると、まず次の図 AddBF73 の画面が表示されます。

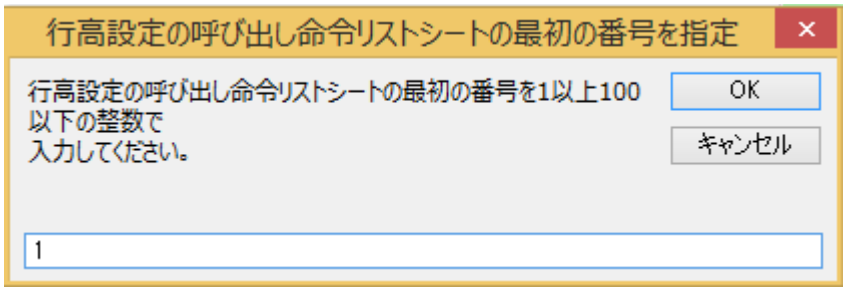
図 AddBF73



上の図 AddBF73 の画面の入力ボックス

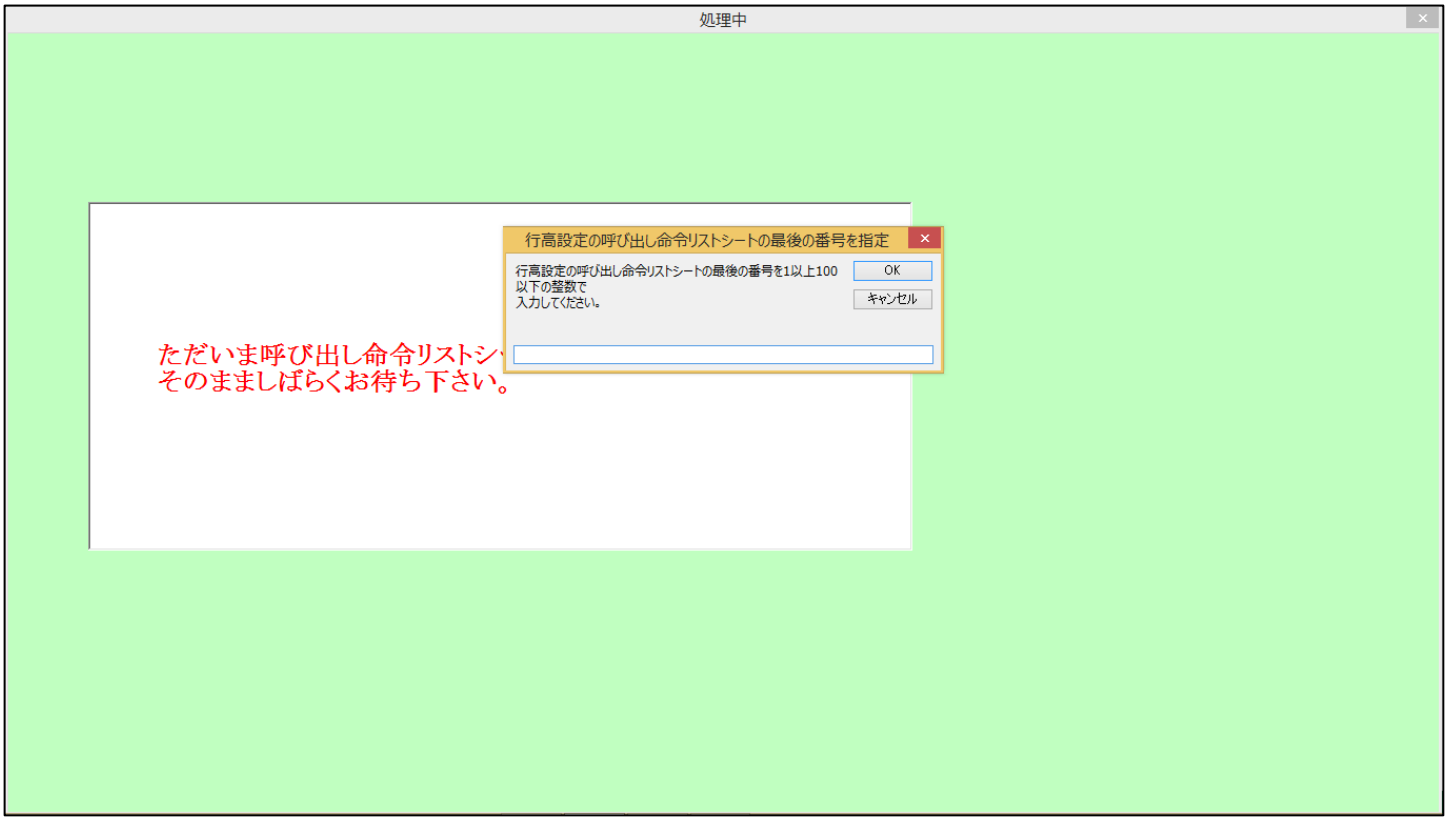


の部分に

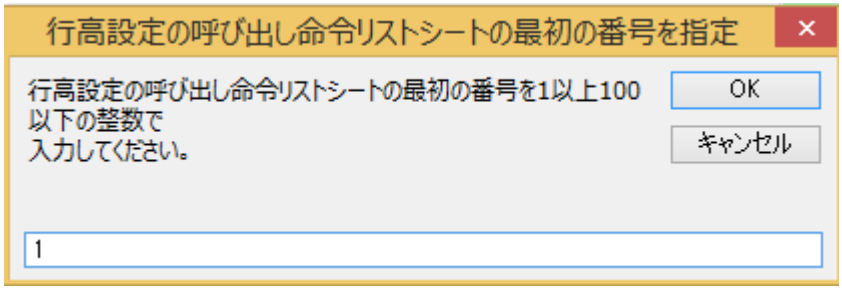


と入力し OK をクリックすると、さらに次の図 AddBF74 の画面が表示されます。

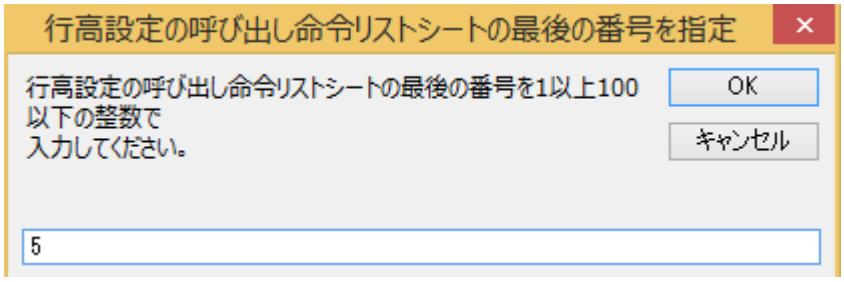
図 AddBF74



さらに上の図 AddBF74 の画面の入力ボックス

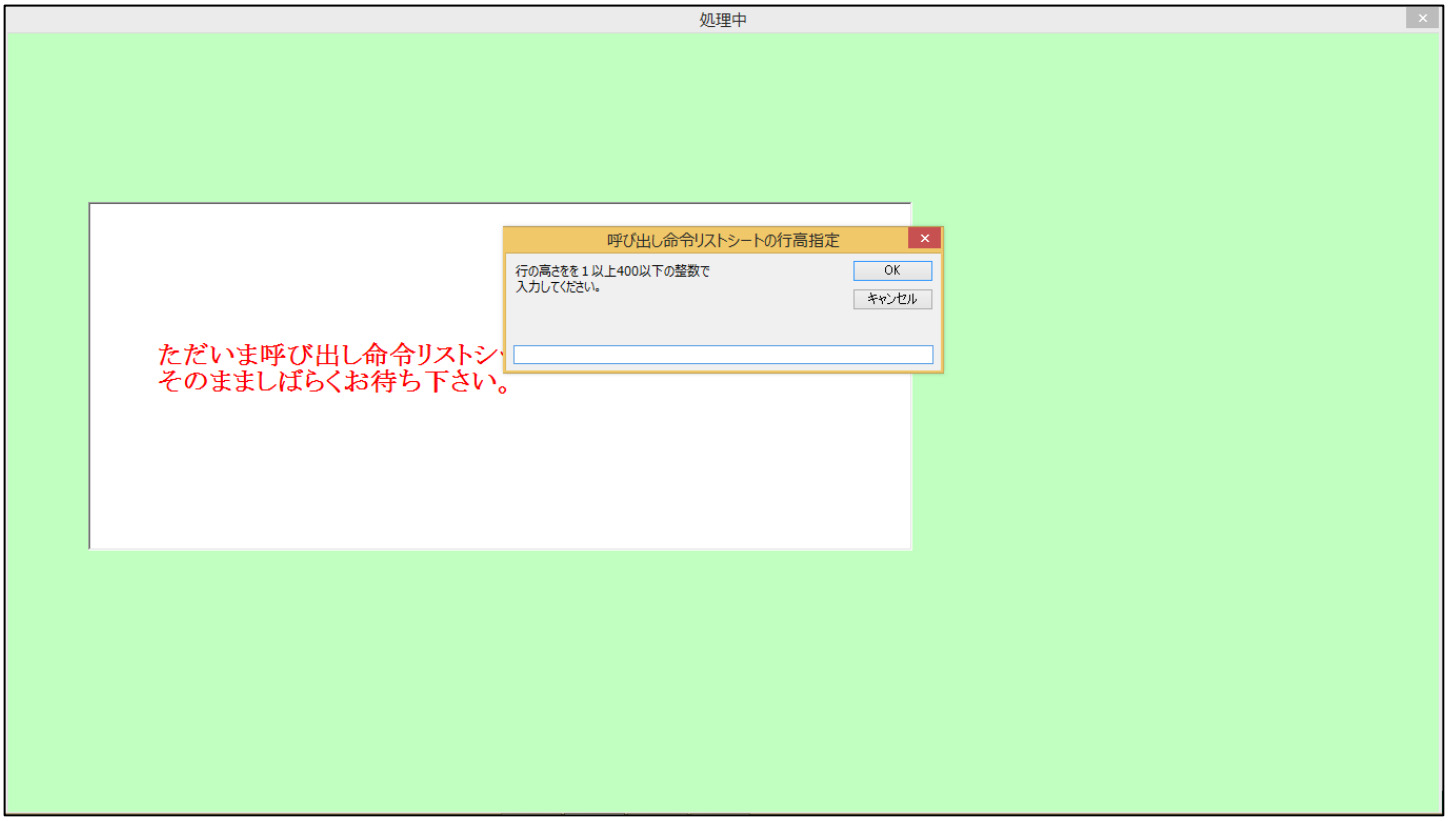


に

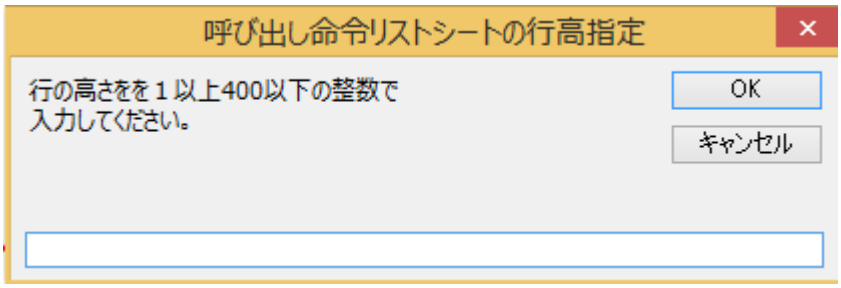


と入力し OK をクリックすると、そしてさらに次の図 AddBF75 の画面が表示されます。

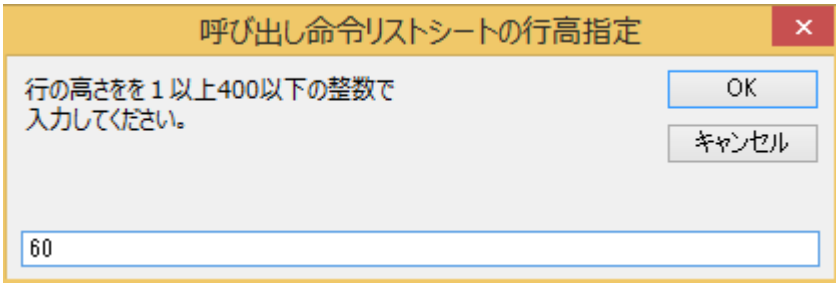
図 AddBF75



上の図 AddBF75 の画面で入力ボックス



に



と入力し OK をクリックすると、次の図 AddBF76 の画面がしばらく表示された後、さらにその次の図 AddBF77 の画面が表示されたら処理は完了となります。

図 AddBF76

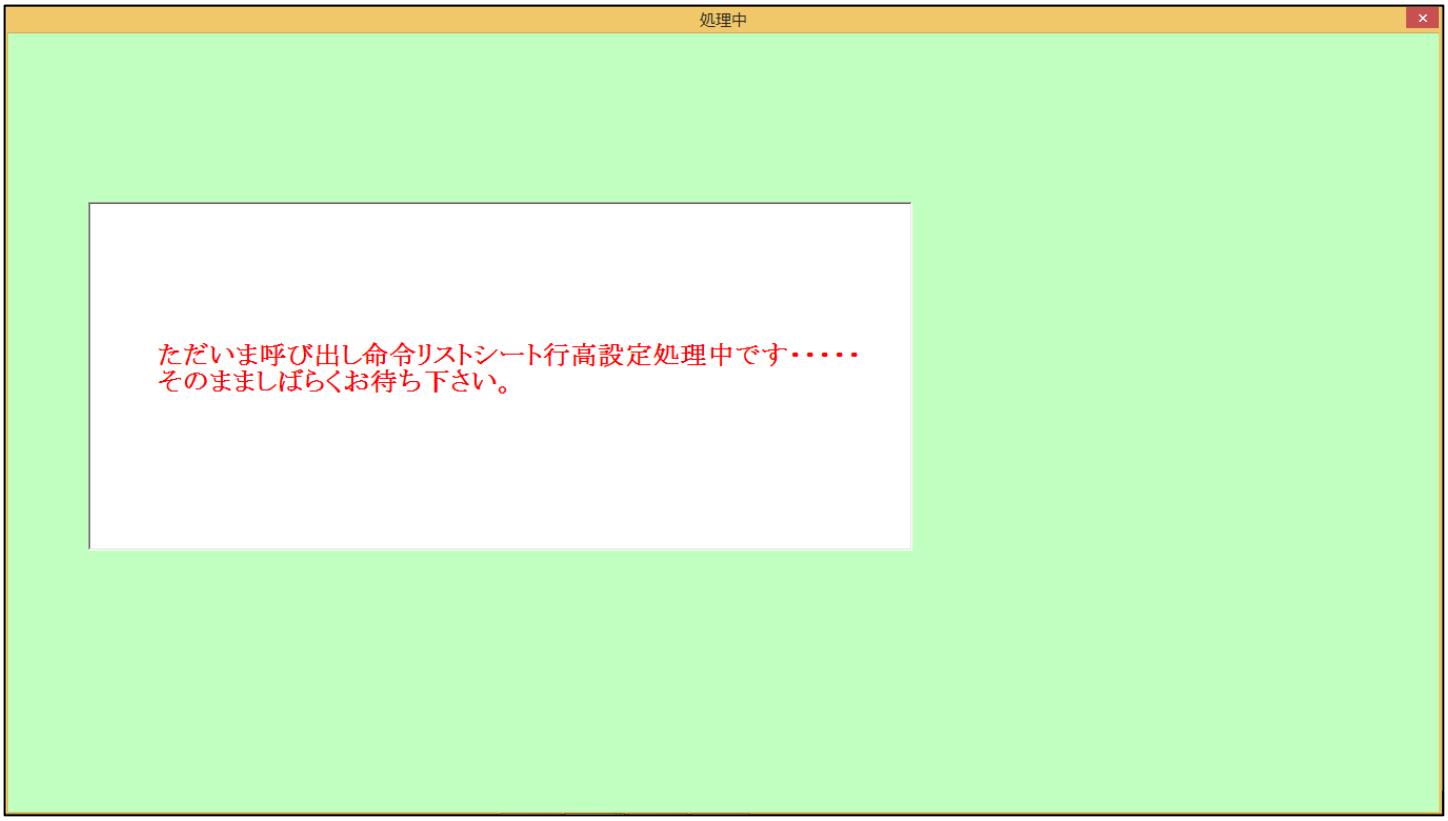
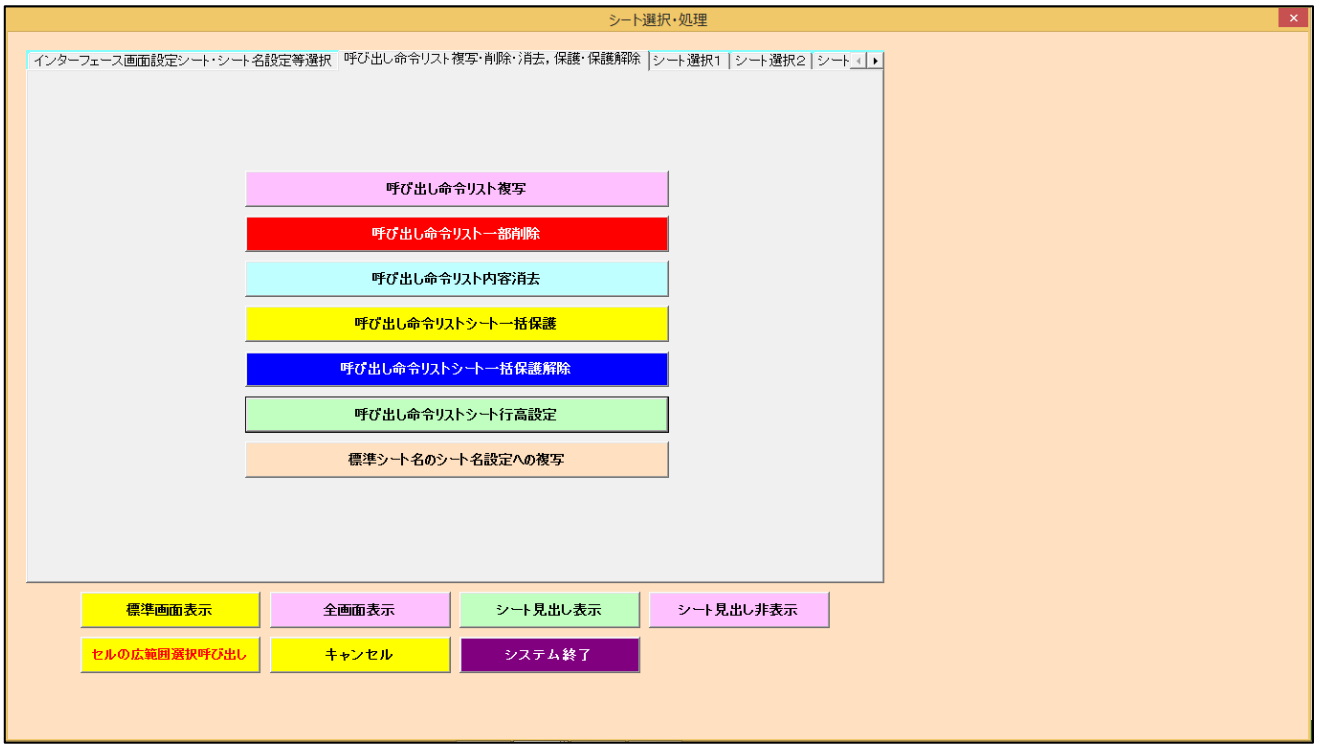


図 AddBF77



なお、上の処理で処理を行う前のシート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」の行高は 30 ポイントで次の図 AddBF78 のようになっていましたが、処理後の行高は 60 ポイントでその次の図 AddBF79 のようになります。

図 AddBF78

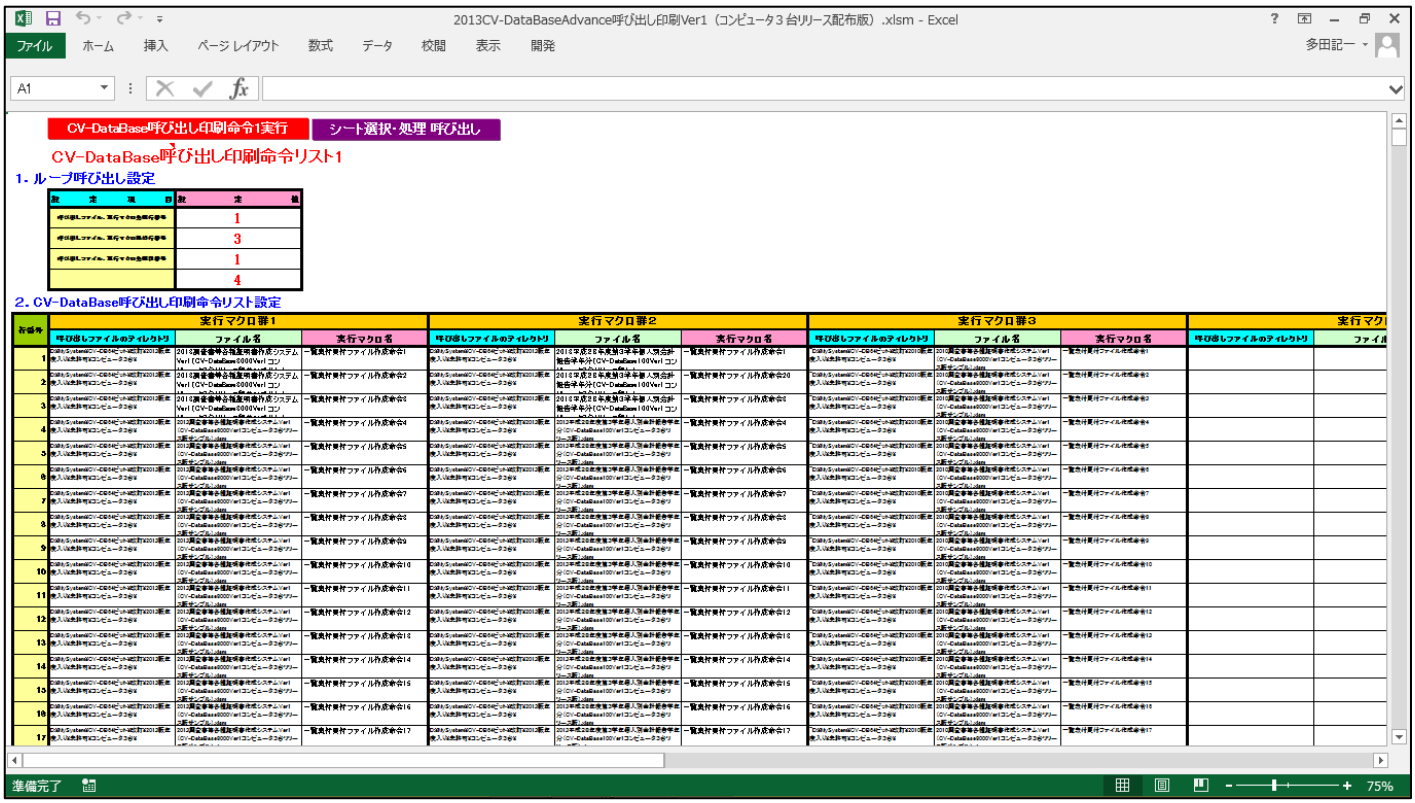
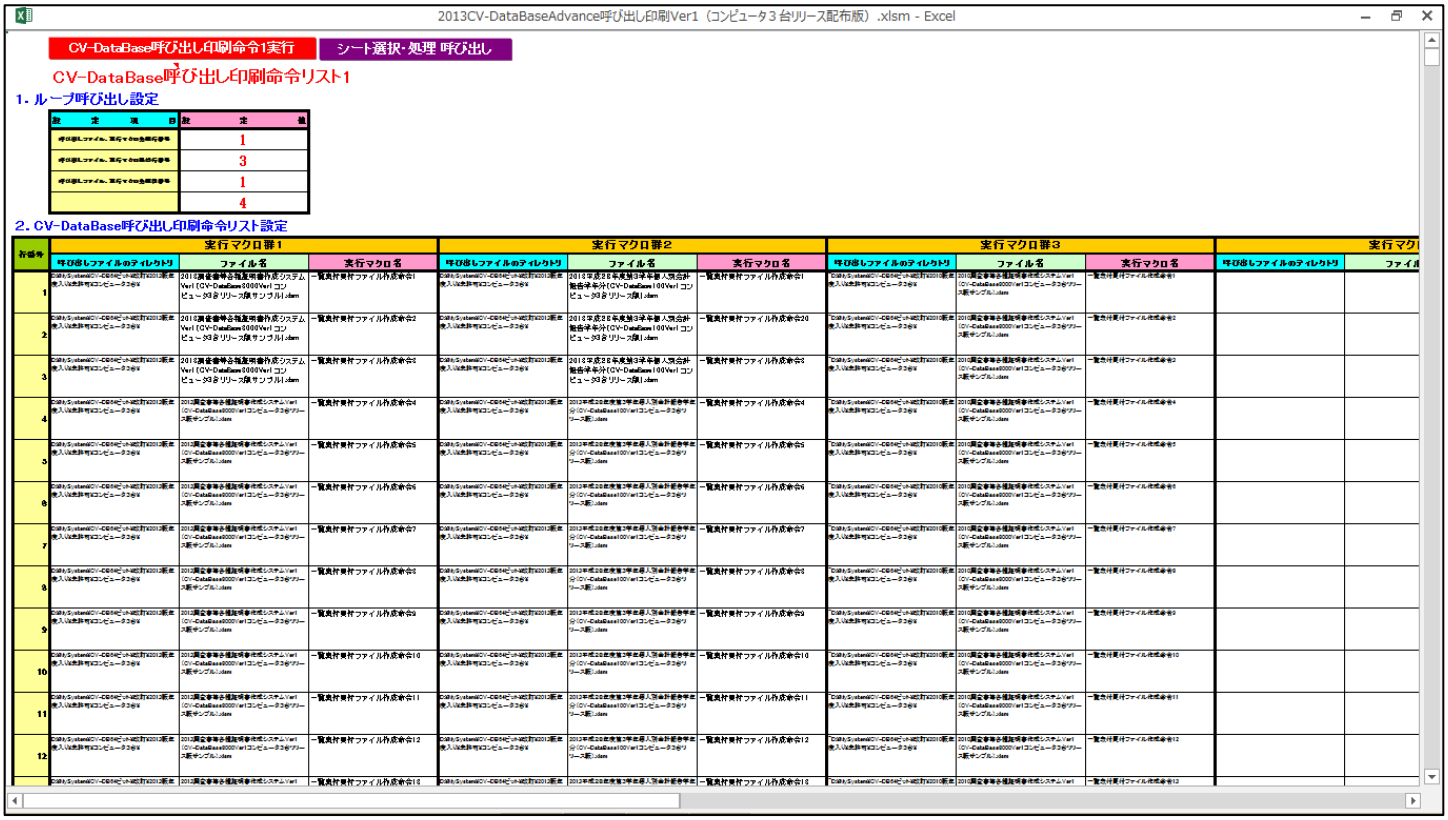


図 AddBF79



g コマンドボタン 標準シート名のシート名設定への複写 をクリックすると、シート「既定シート現在名」のシート名の表部分のセルの入力データーがシート「シート名設定」のシート名の表部分のセルへ複写されます。ます。実際コマンドボタンをクリックすると、まず次の図 AddBF80 の画面が表示されます。その後、その次の図 AddBF81 の画面が表示されて処理が完了します。

図 AddBF80

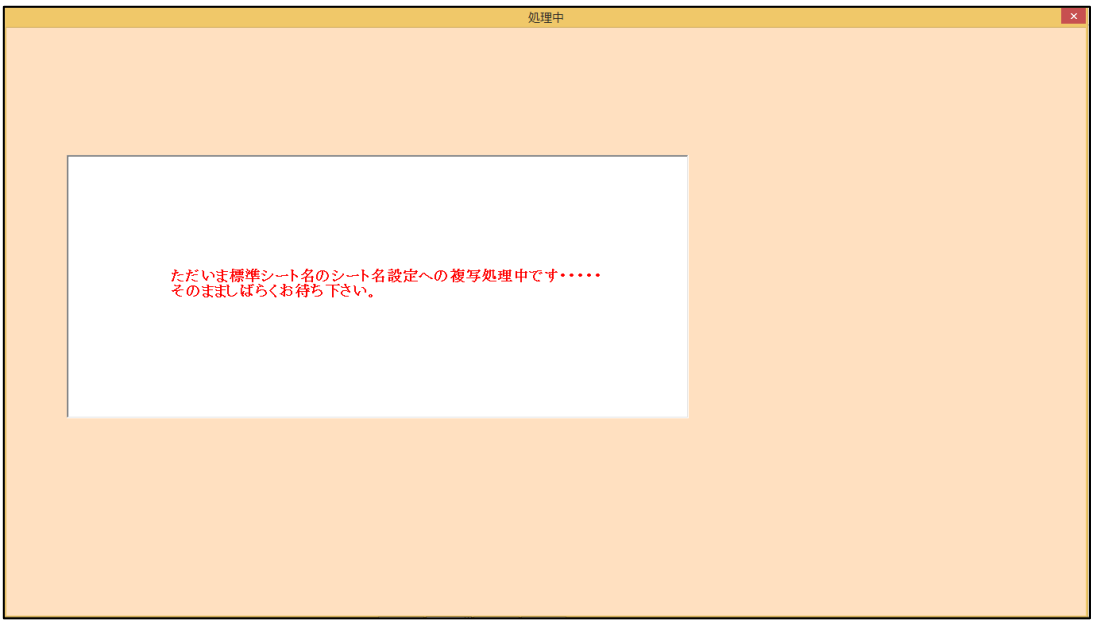
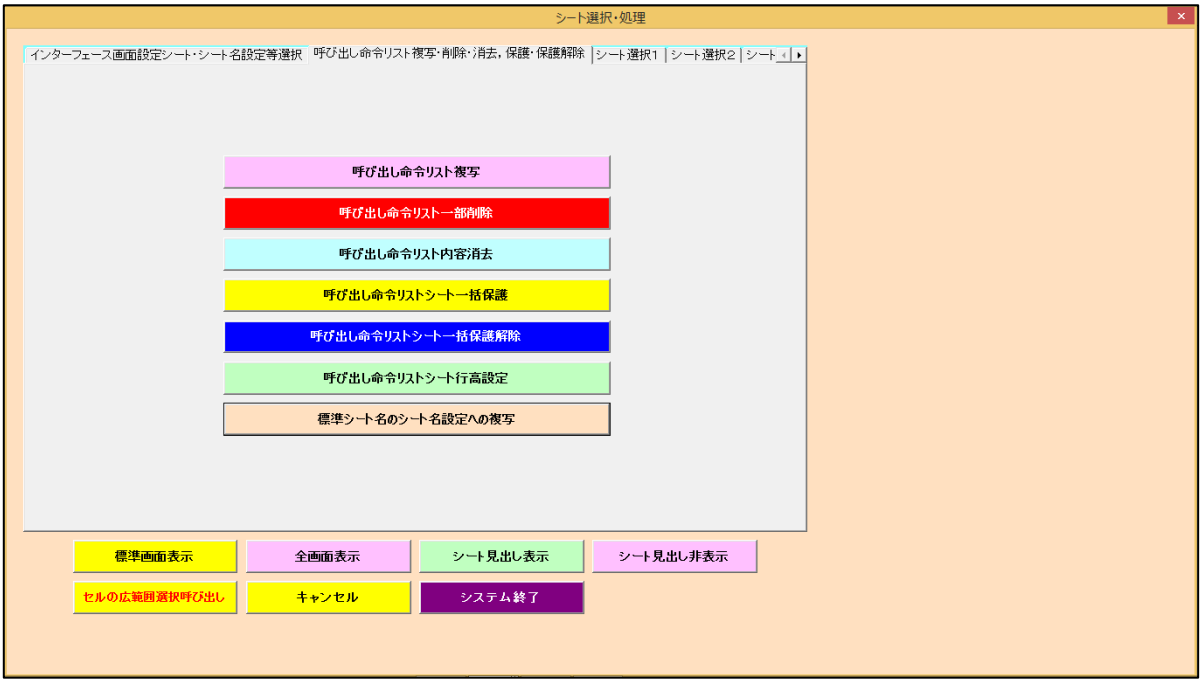


図 AddBF81



上の複写処理で、複写処理前のシート「シート名設定」の状況が次の図 AddBF82 のようになっていたとすると、複写処理後はその次の図 AddBF83 のようになります。

図 AddBF82

図 AddBF83

4）タブ「シート選択１」～タブ「シート選択５」の機能

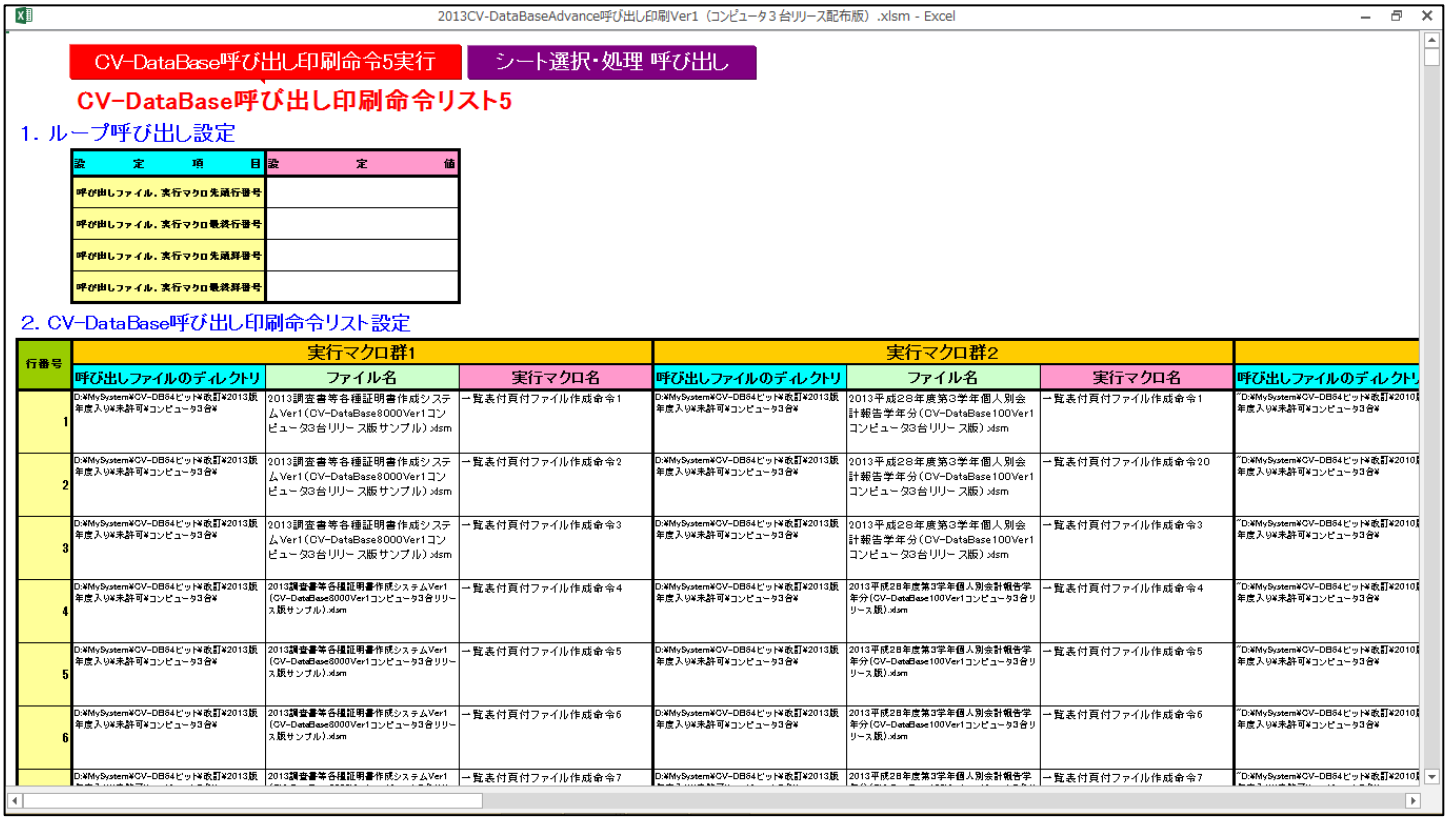
これらのタブにはれらのタブにはシート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」～「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 100」のシートを選択するコマンドボタンが配置されています。

例えば、タブ「シート選択１」は次の図 AddBF84 のようになっています。

図 AddBF84

上の図 AddBF84 のコマンドボタン CV-DataBase呼び出し印刷命令リスト5 をクリックすると、シート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 5」が選択されて次の図 AddBF85 のようになります。

図 AddBF85

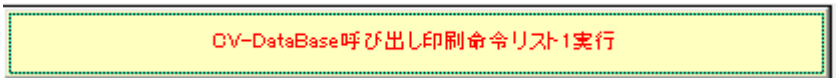


５）タブ「印刷処理１」～タブ「印刷処理５」の機能

これらのには印刷するためのコマンドボタンが配置されています。例えばタブ「印刷処理１」は次の図 AddBF86 のようになっています。

図 AddBF86

上の図 AddBF86 のコマンドボタン

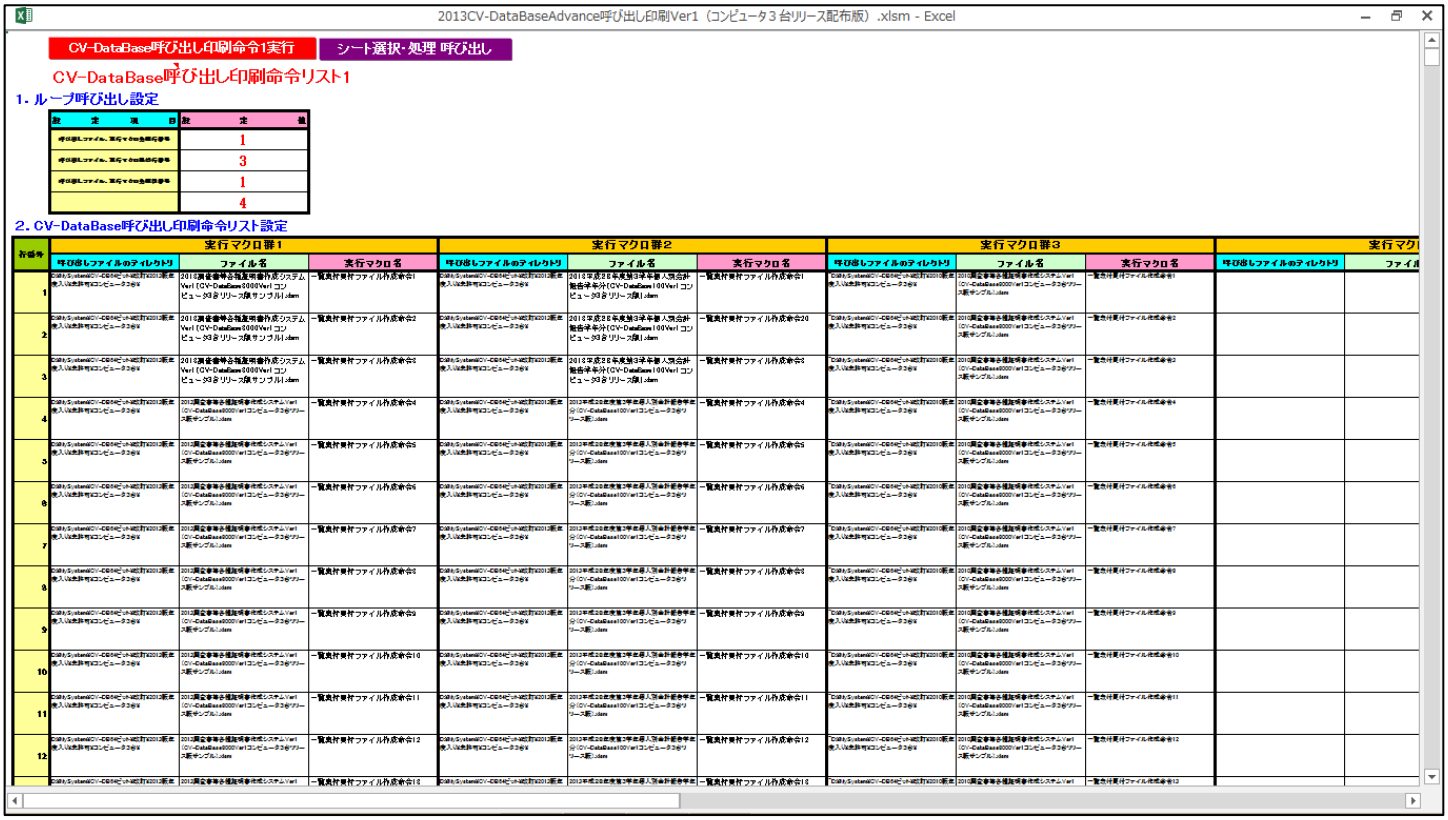


クリックすると、次の図 AddBF87 のシート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」の設定に対する印刷処理が実行されます。また、コマンドボタン

をクリックした場合には、シート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 2」の設定に対する印刷処理が実行されますし、
コマンドボタン

をクリックした場合には、シート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 3」の設定に対する印刷処理が実行されます

図 AddBF87



6）タブ「連続印刷処理」の機能

このタブにはシート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」～「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 100」に設定された印刷処理を連続的に実行するコマンドボタンが配置されています。

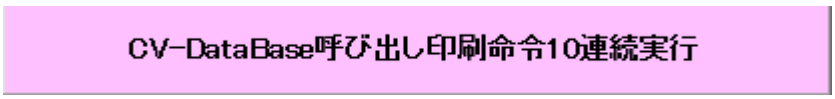
このタブは次の図 AddBF88 のようになっています。

図 AddBF88

上の図 AddBF88 のコマンドボタン

をクリックするとシート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」～「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 3」で設定された処理を全て連続的に実行します。

また、コマンドボタン



をクリックするとシート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」～「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 10」で設定された処理を全て連続的に実行します。

さらに、コマンドボタン

をクリックするとシート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」～「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 100」で設定された処理を全て連続的に実行します。

以上述べた機能を考えると、理論的には、このシステムで何百億単位の膨大な枚数の印刷が可能であることがご理解いただけると思います。

追加項目 C　CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1 の使用方法

1 CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1 について

このファイルは、ファイル「CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷」を介して、膨大な数の各種 CV-DataBaseAdvance ファイル上の個々のシート「一覧表付ファイル作成入力設定」の内容およびそのマクロプログラムの内容を読み取り、その内容に従って個々の各ファイルおよび個々の各シート「印刷フォーム」を印刷する機能をもっており、理論上、連続的に天文学的数字の枚数の印刷が可能なシステムです。

CV-DataBaseAdvance スーパ呼出し印刷ファイルには次の１２個のものがあります。

＜Excel2007 版３２ビット版のみで正常に作動するもの＞

① CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
② CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
③ CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

＜Excel2016 版６４ビット版、Excel2016 版３２ビット版、Excel2013 版６４ビット版、Excel2013 版３２ビット版、Excel2010 版６４ビット版、Excel2010 版３２ビット版のいずれのソフトでも正常に作動するもの＞

＊ただし、本当に威力を発揮するのは６４ビット版ですので、Excel2016 版６４ビット版または Excel2013 版６４ビット版、Excel2010 版６４ビット版をインストールした後、これらのソフト上でご使用することをお勧めします。

④ 2010CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
⑤ 2010CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
⑥ 2010CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

⑦ 2013CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
⑧ 2013CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
⑨ 2013CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

⑩ 2016CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
⑪ 2016CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
⑫ 2016CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

２CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1 の使用方法

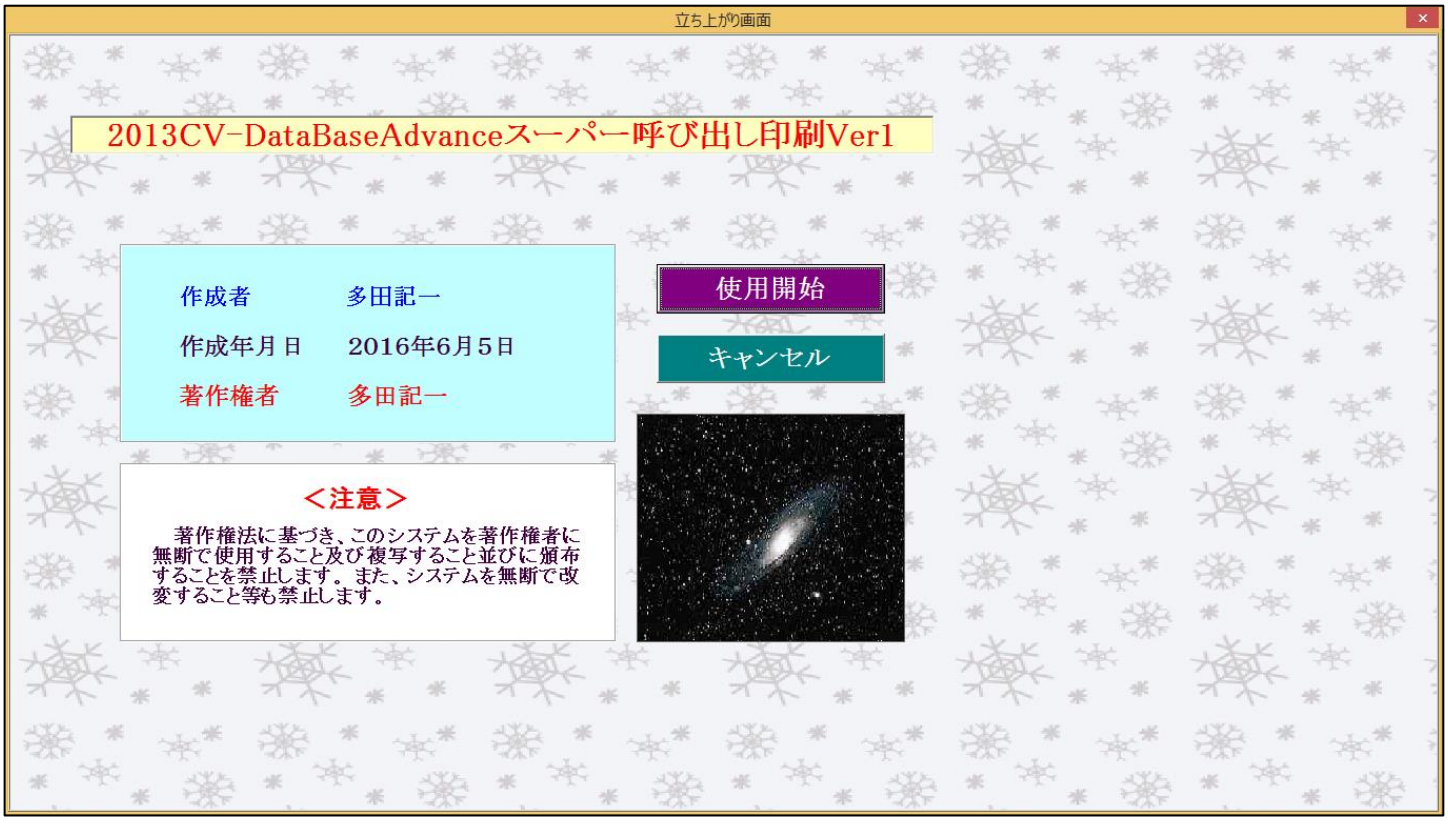
上記「１CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1 について」で述べた①～⑨の９個のどのファイルついてもほとんど同じですので、以下とくに断らないかぎり、ファイル
「2013CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
を用いて説明してまいります。

（１） 起動・終了

a 起動

ファイル「2013CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
のアイコンをクリックして立ち上げると、次の図 AddCF1 の画面が表示されます。

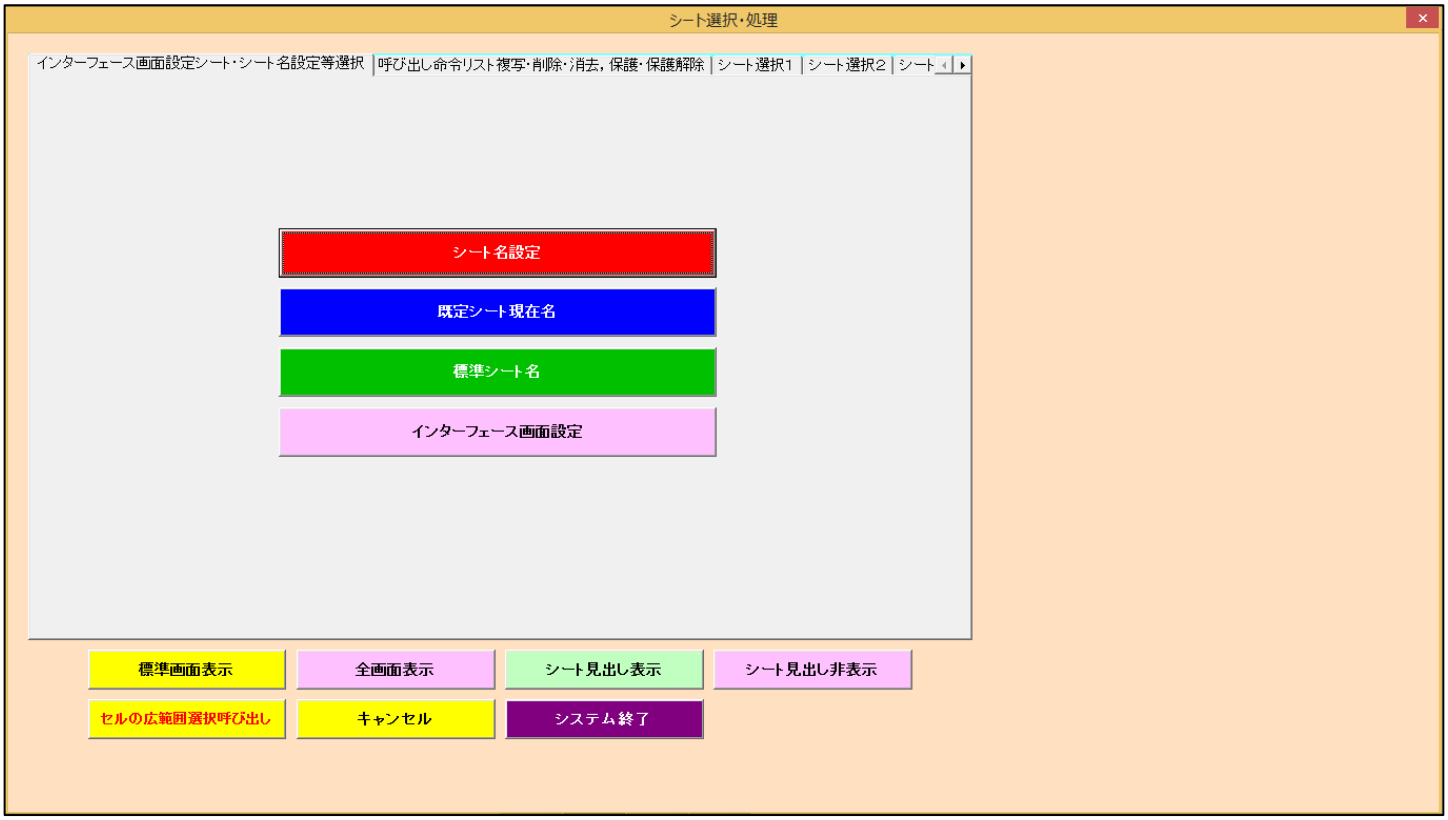
図 AddCF1



上の図 AddCF1 の画面のコマンドボタン 使用開始 をクリックすると次の図 AddCF2 の画面が約５秒ほど表示され、さらに、ユーザーフォーム「シート選択・処理」である図 AddCF3 の画面が表示されます。

図 AddCF2

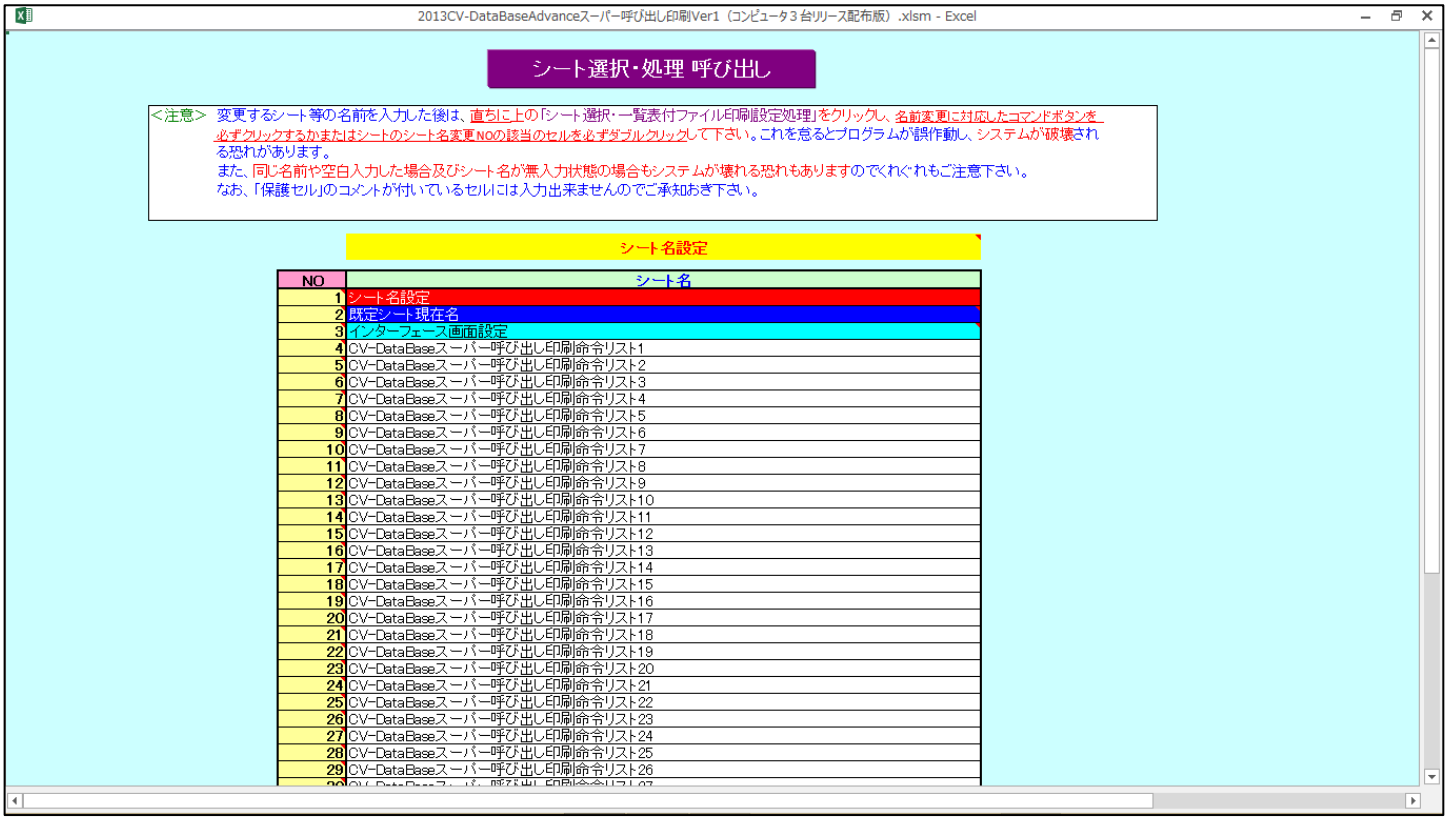
図 AddCF3



例えば、上の図 AddCF3 の画面のコマンドボタン

をクリックするとシート「シート名設定」が表示され、次の図 AddCF4 の画面のようになります。

図 AddCF4

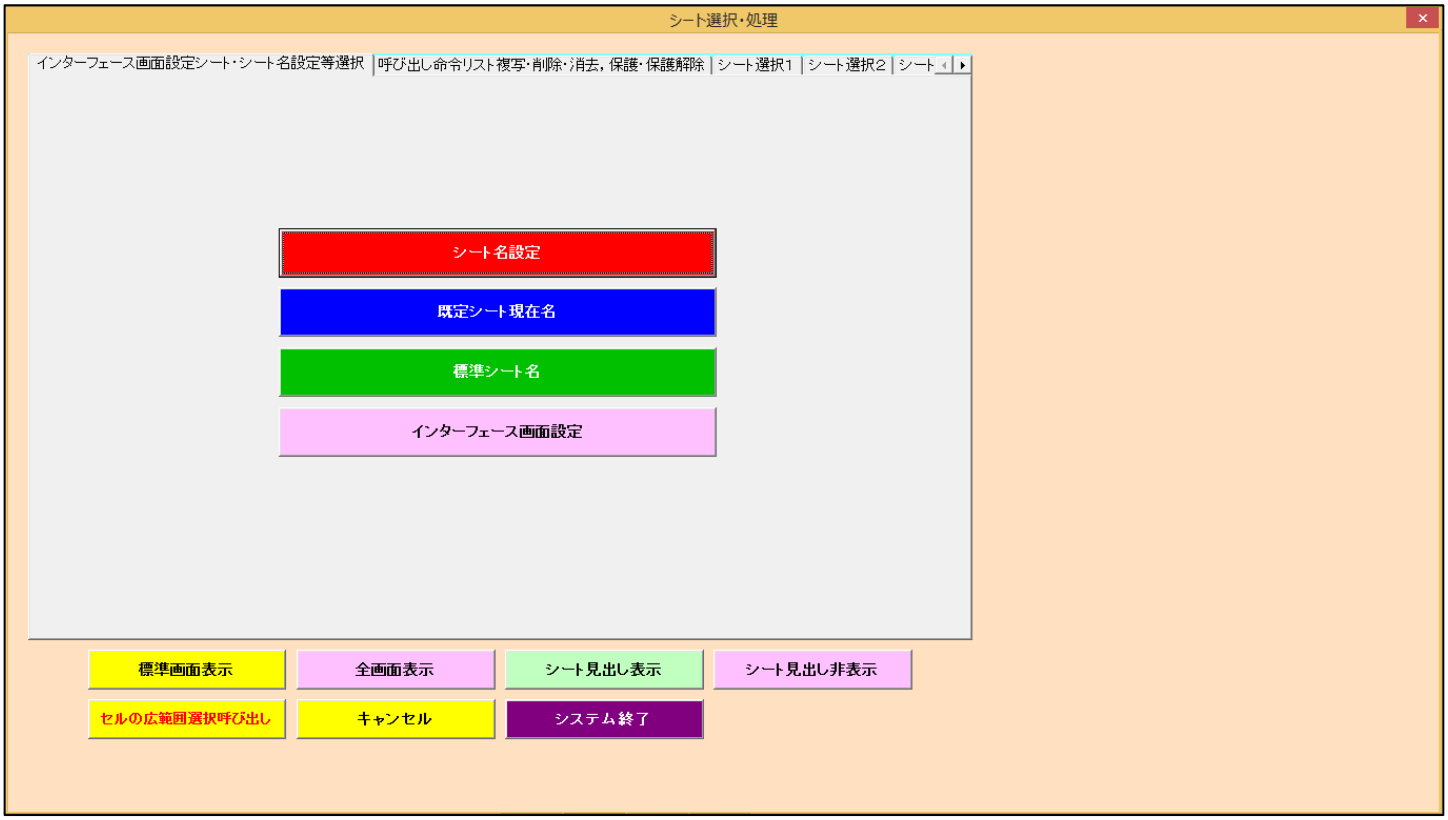


b 終了

各シートにはボタン

がありますが、これをクリックすると、ユーザーフォーム「シート選択・処理」が立ち上がり次の図 AddCF5 の画面が表示されます。

図 AddCF5



上の図 AddCF5 の画面の下側にあるコマンドボタン システム終了 をクリックすると、次の図 AddCF6 の画面が約５秒表示され、そのあとさらに、その次の図 AddCF7 の画面が約５秒表示され、最後に図 AddCF8 の画面が表示されます。

図 AddCF6

図 AddCF7

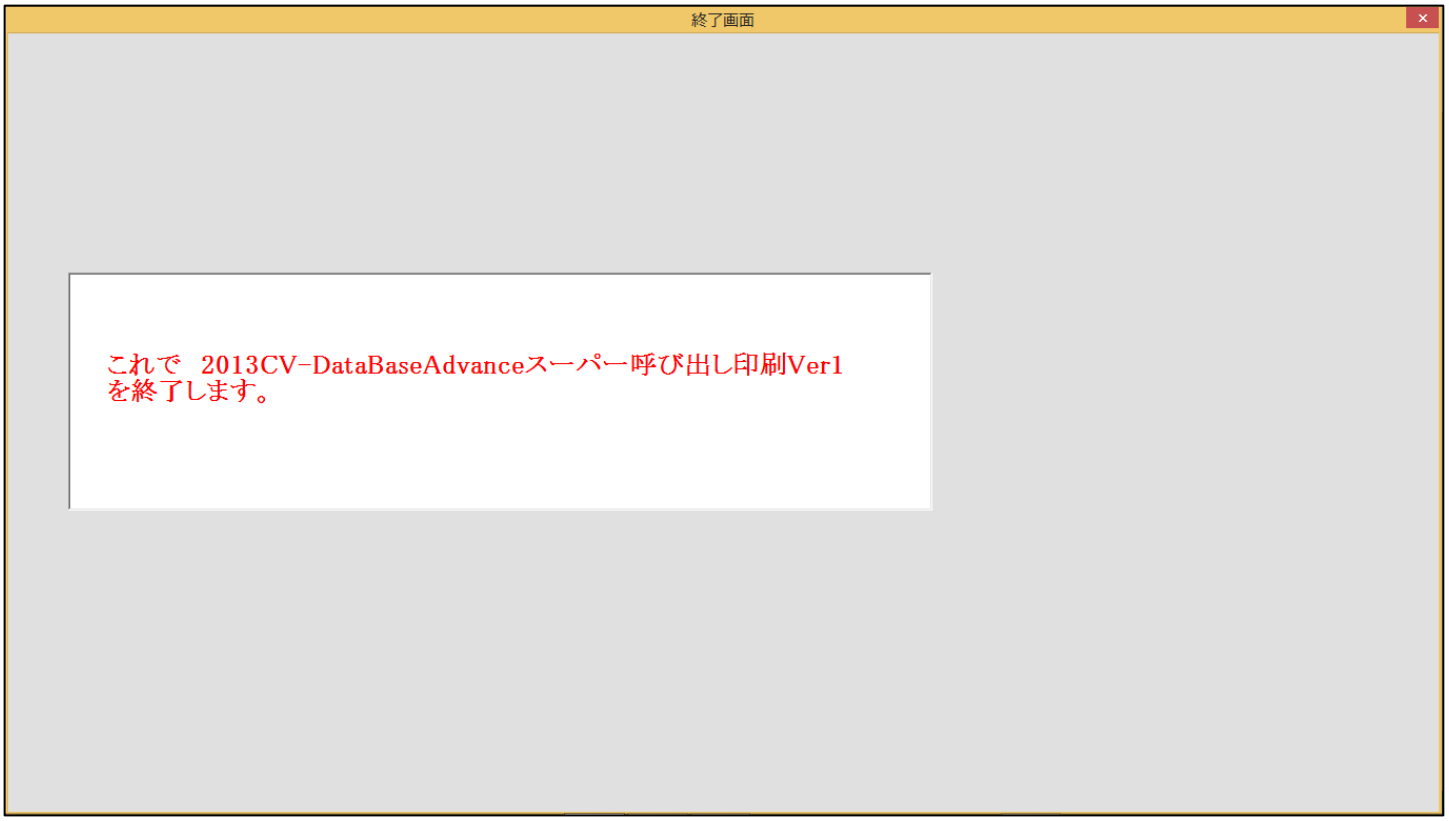
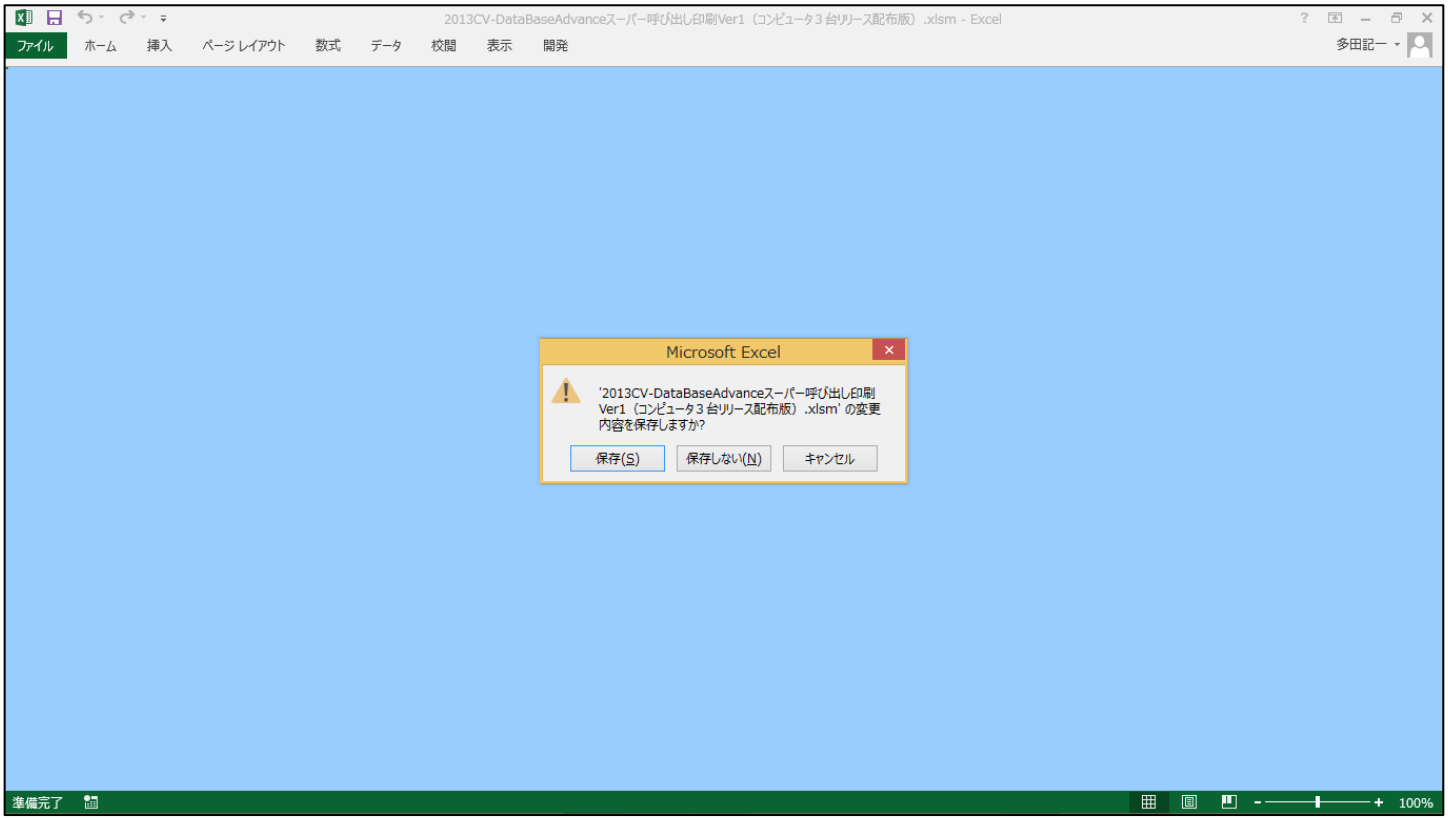


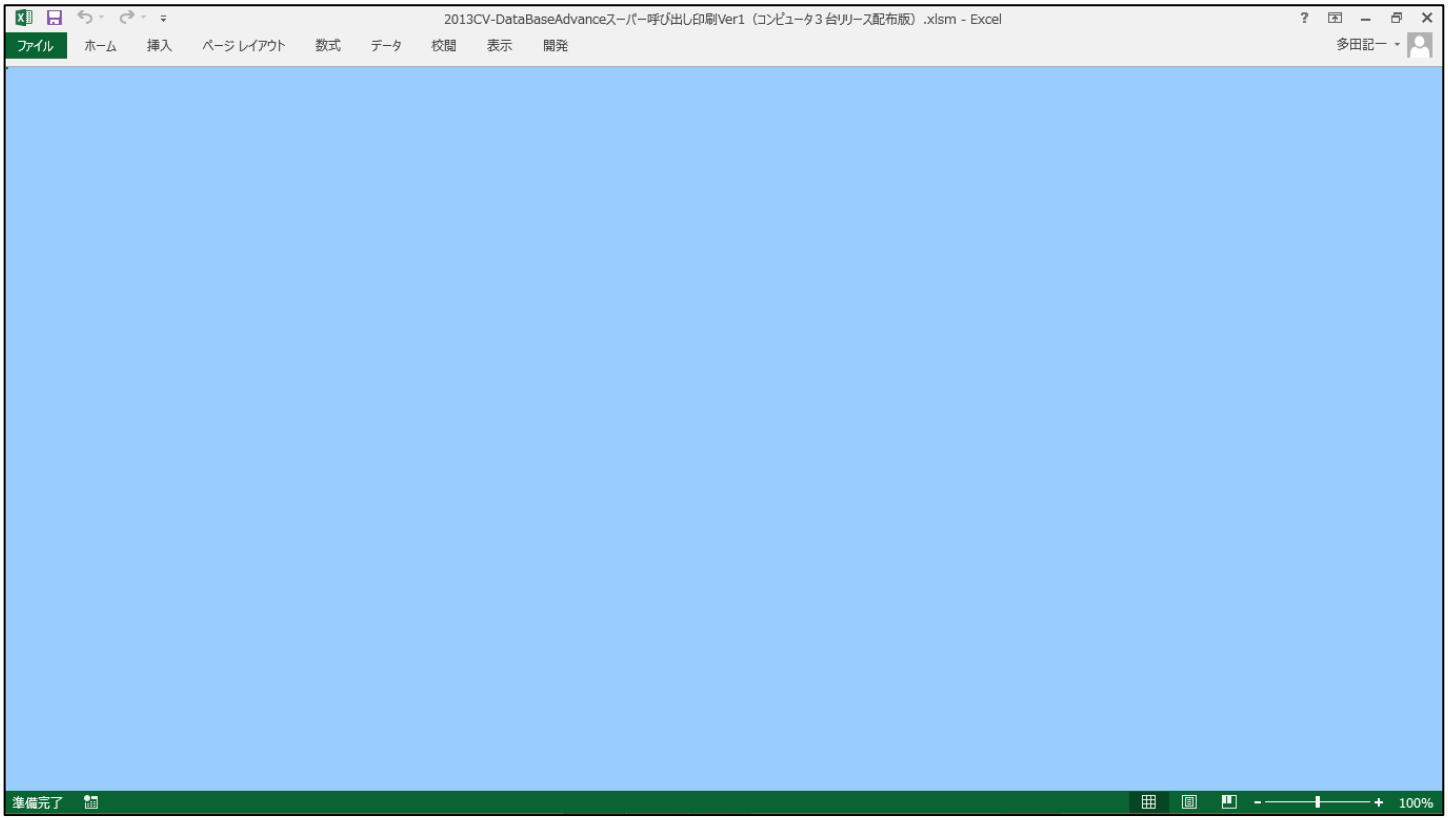
図 AddCF8



上の図 AddCF8 の画面において、ファイルを保存してファイルを閉じるならば 保存(S) を選択し、ファイルを保存しないでファイルを閉じるならば 保存しない(N) を選択します。どちらかを選択するとファイルを閉じて操作は完了します。

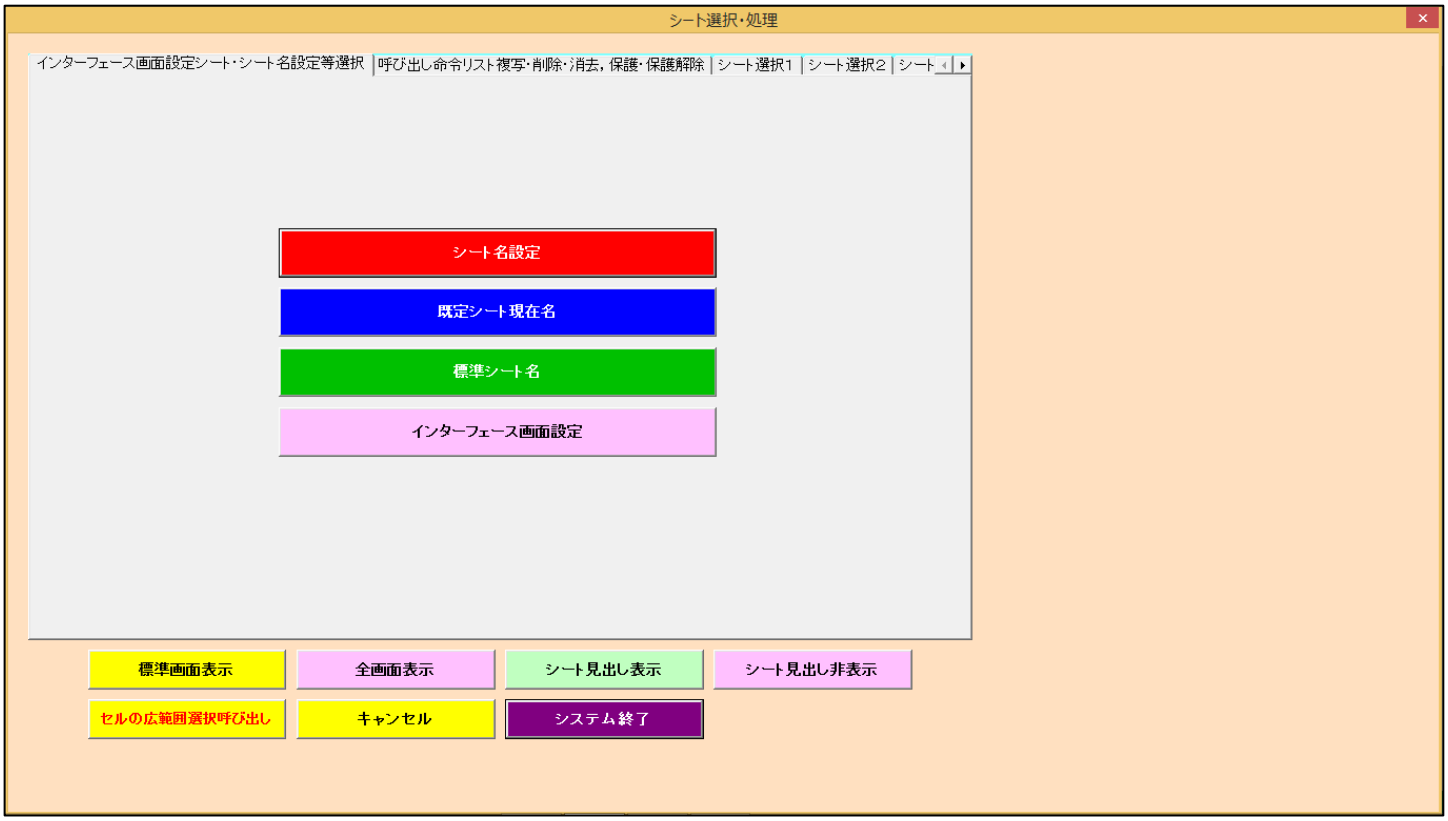
なお、キャンセル を選択するとファイルを閉じる作業は中断し、次の図 AddCF9 の画面になります。

図 AddCF9



この画面はシート「無地画面で」でこのシートの任意のセルを選択し、ダブルクリックするとユーザーフォーム「シート選択・処理」が立ち上がり、次の図 AddCF10 の画面になります。

図 AddCF10



（２） 各シートの機能

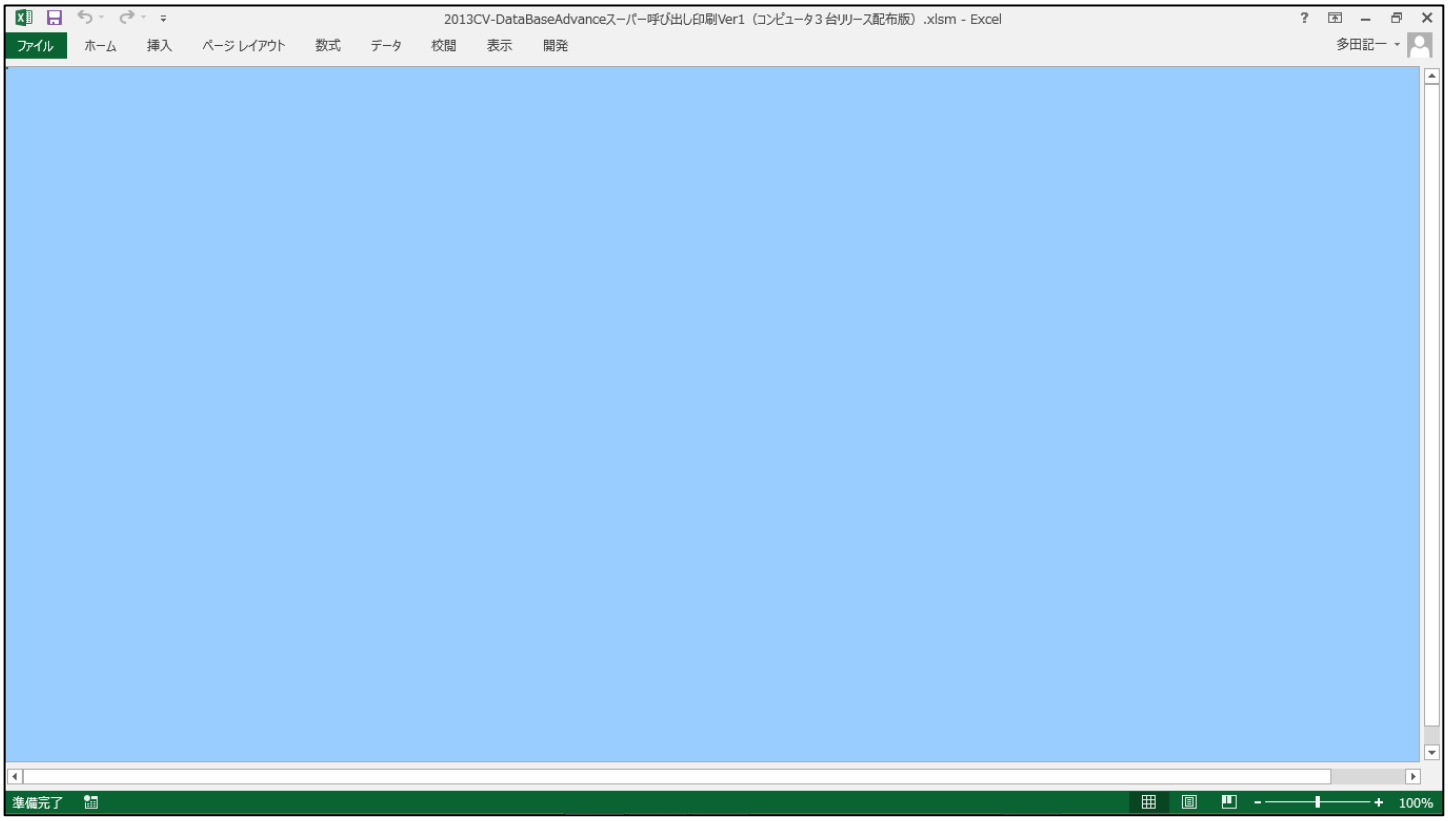
ファイル「2013CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」には６種類のシート「無地画面」、「シート名設定」、「既定シート現在名」、「標準シート名」、「インターフェース画面設定」、「CV-DataBase スーパー印刷命令リスト」があり、その機能等について説明していきます。

１）シート「無地画面」

ファイルを保存したり閉じたりするとき、必ずマクロによって選択されるシートで、ファイルを立ち上げたとき外見上みてくれがよくなるように作成したシートです。

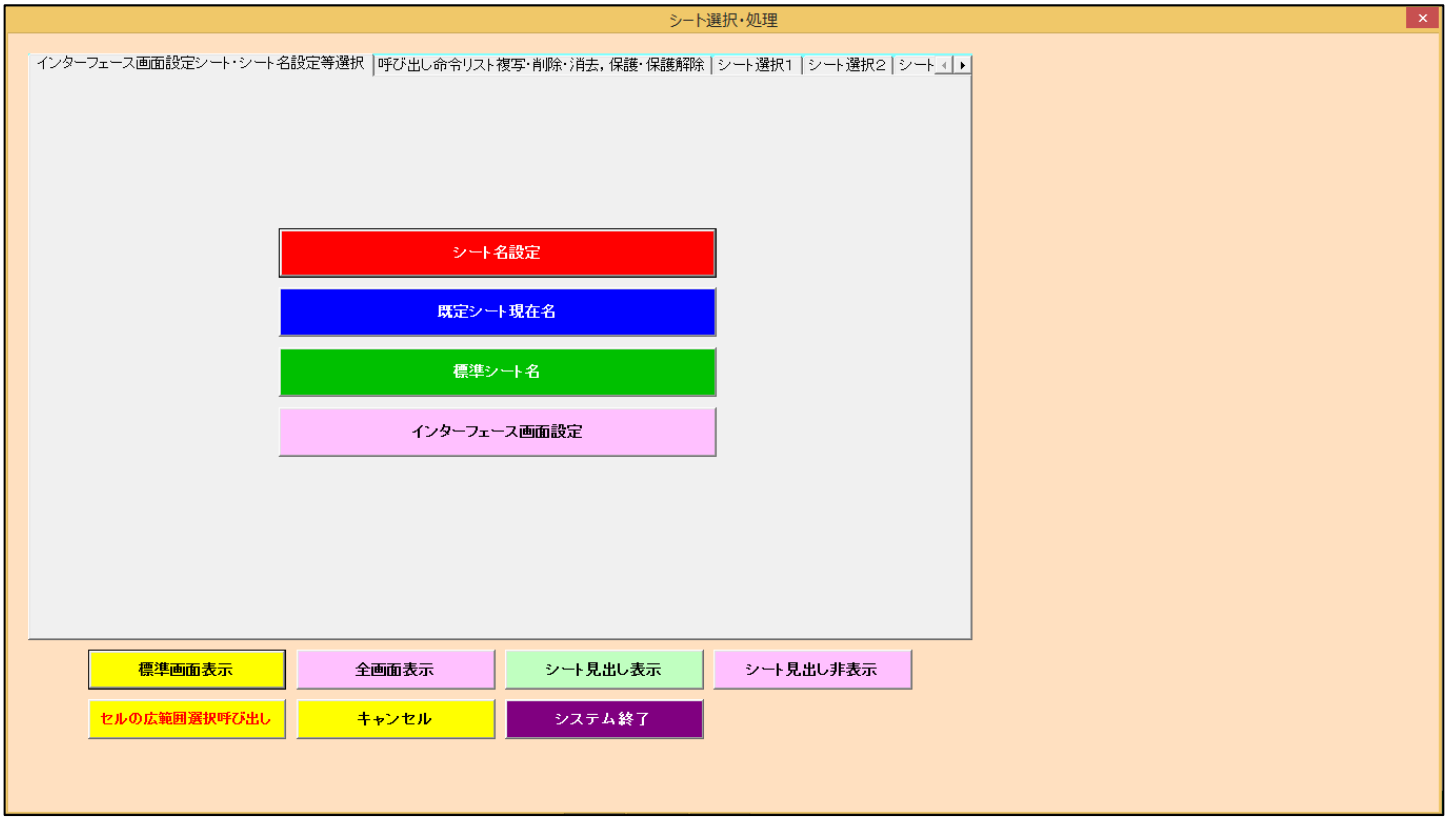
次の図 AddCF11 はファイルを保存したとき選択されているシートの状況です。

図 AddCF11



この状況でシートの任意のセルを選択しセルをダブルクリックすると、ユーザーフォーム「シート選択・処理」が起動し次の図 AddCF12 の画面のようになります。

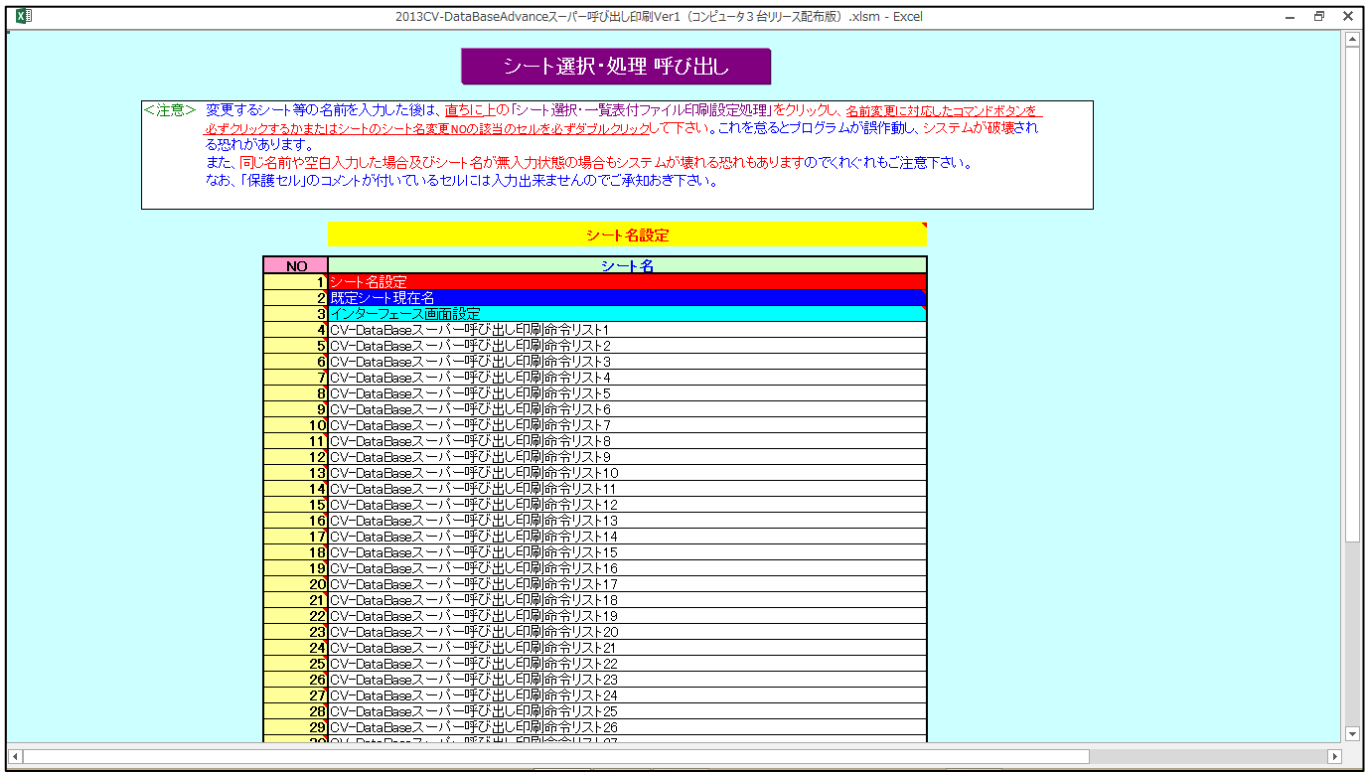
図 AddCF12



2）シート「シート名設定」

シートの名前を設定・管理するシートです。次の図 AddCF13 の画面はシートを選択したときのものです。

図 AddCF13



上の図 AddCF13 の画面のセル

シート名

の下側のセルには各シートのデフォルト名が入力されています。３個のセル

シート名設定
既定シート現在名
インターフェース画面設定

の部分には保護がかかっておりシート名は変更できませんが、この３個のセルの下側のセル

CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト1
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト2
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト3
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト4
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト5
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト6
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト7
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト8
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト9
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト10
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト11
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト12
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト13
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト14
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト15
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト16
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト17
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト18
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト19
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト20
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト21
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト22
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト23
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト24
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト25
CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト26

あるいはこれらのセルの下側のセルには保護がかかっておらずシート名を変えることができます。
例えば、

4	CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト1

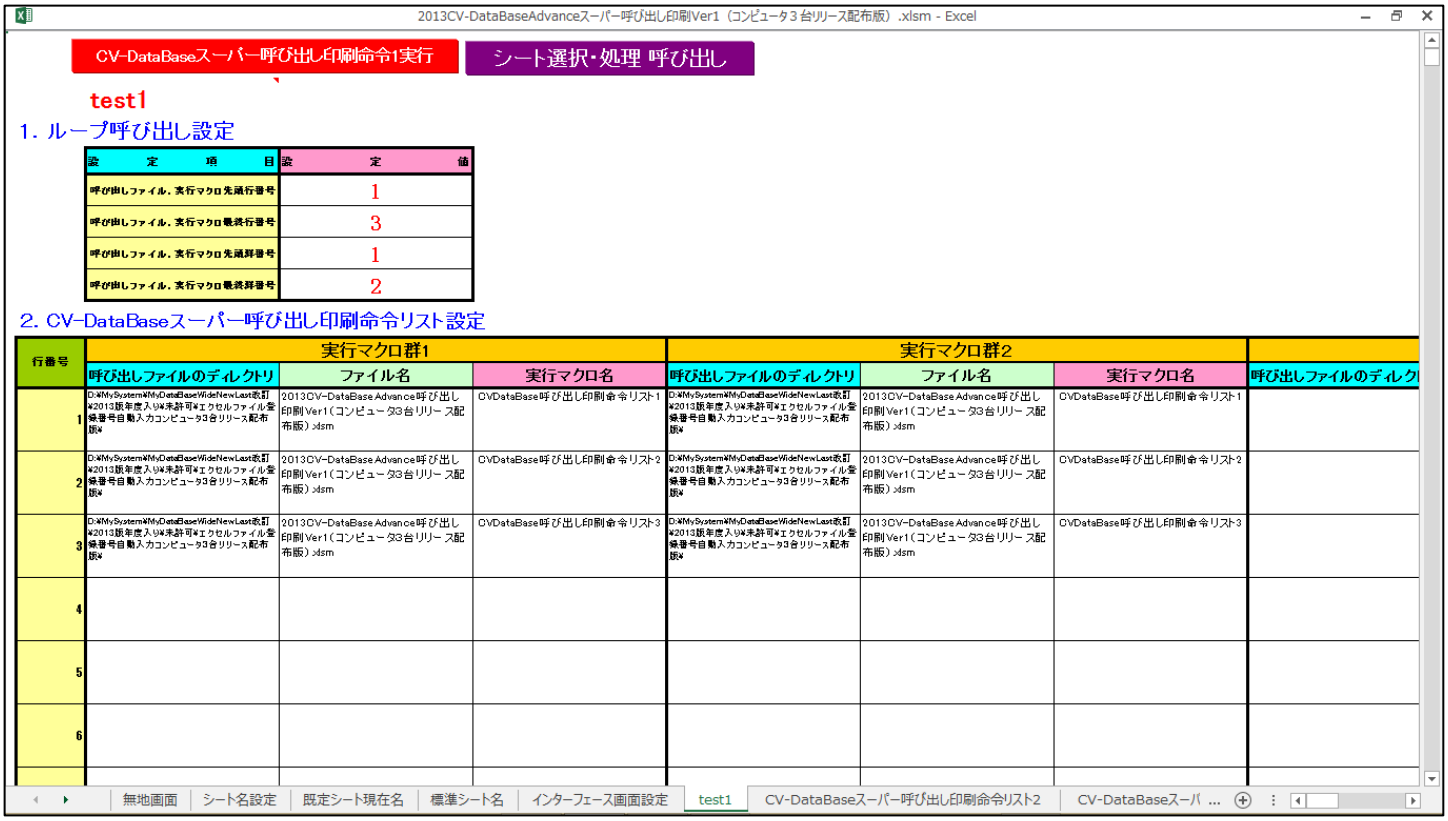
の部分を変更し

4	test1

とし、セル 4 をダブルクリックするとシート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト1」のシート名が変更されて「test1」となります。
変更前のシートを選択したものが下の図 AddCF14 の画面で、変更後のシートを選択したものがその下の図 AddCF15 の画面です。この２つの画面はシートの見出しが表示された状況のもので、確かにシート名が CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト1 から test1 に変わっていることも確認できます。

図 AddCF14

図 AddCF15



3）シート「既定シート現在名」

シート「シート名設定」のシート名のセルの値を変更しマクロを利用して各シート名を変更する際、中間的に利用するシートです。**このシートへ入力するとシステムが正常に作動しなくなりますので、このシートへの入力は絶対やらないでください。**

因みに、例えばシート「シート名設定」でセル

4	CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト1

の部分を変更し

4	test1

とし、セル 4 をダブルクリックした場合、シート名が変更されますが、その際シート「既定シート現在名」の変化の様子は、変更前には次の図 AddCF16 のようになっていましたが、変更後はその次の図 AddCF17 のようになります。

図 AddCF16

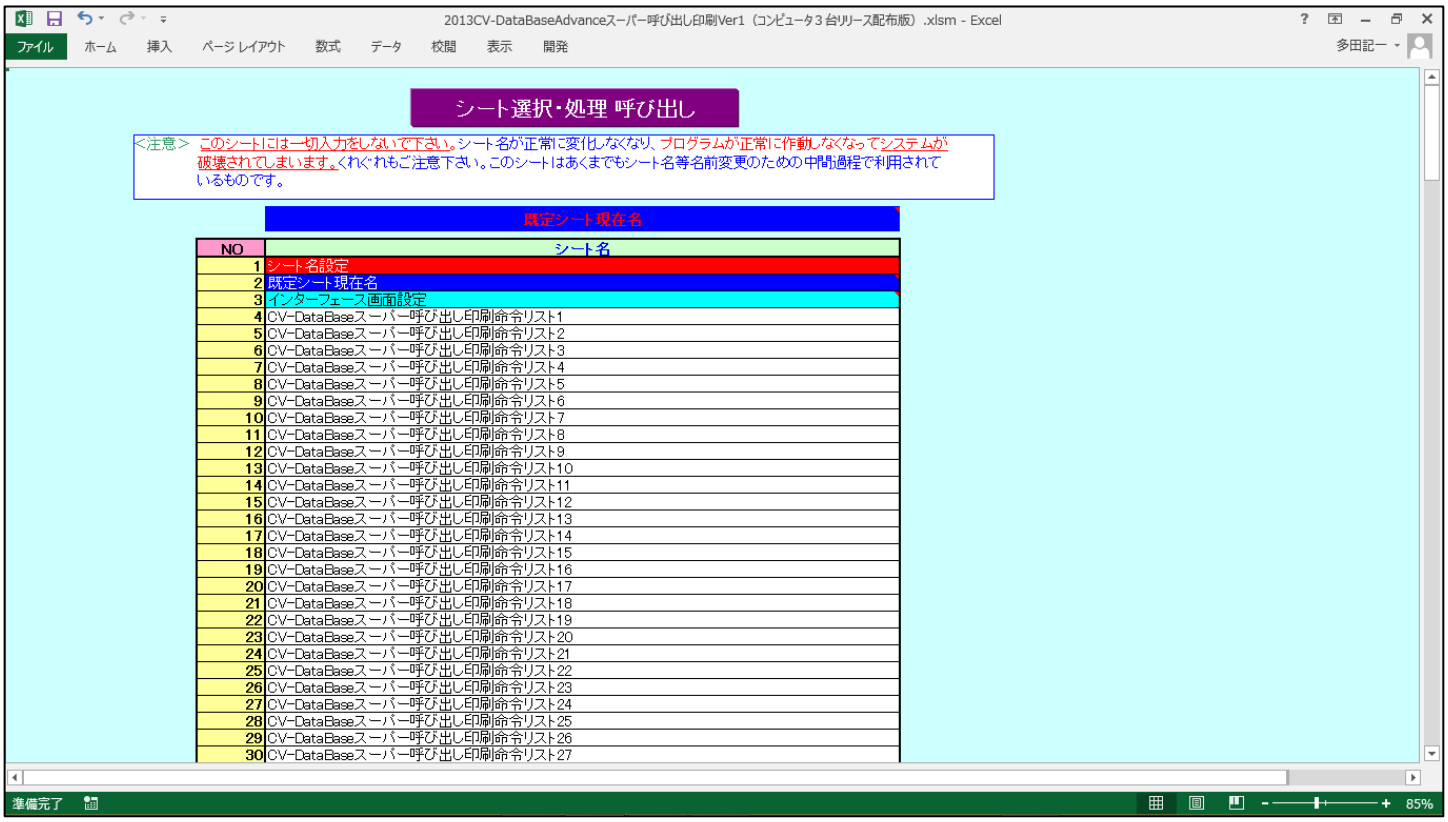
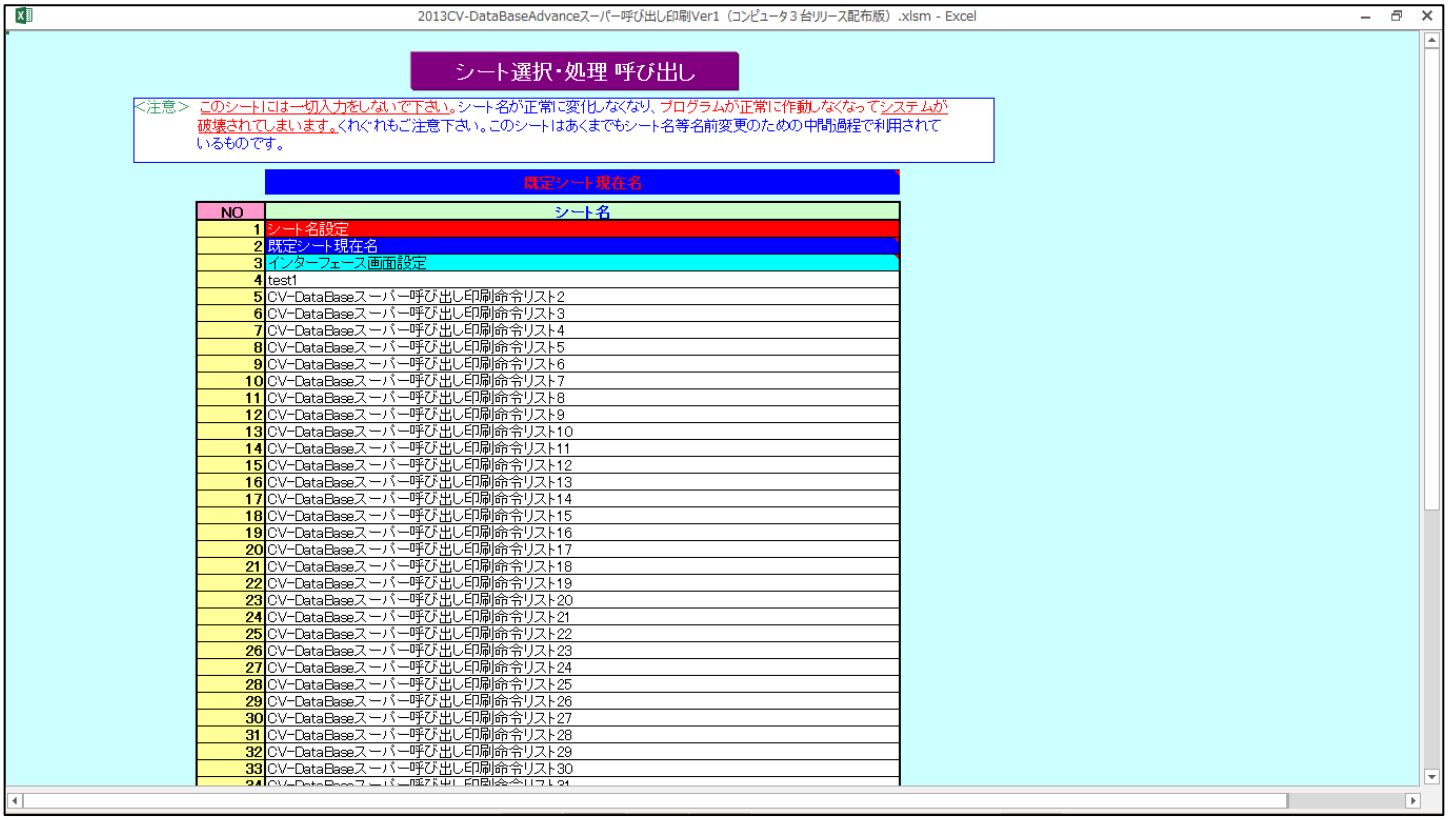


図 AddCF17

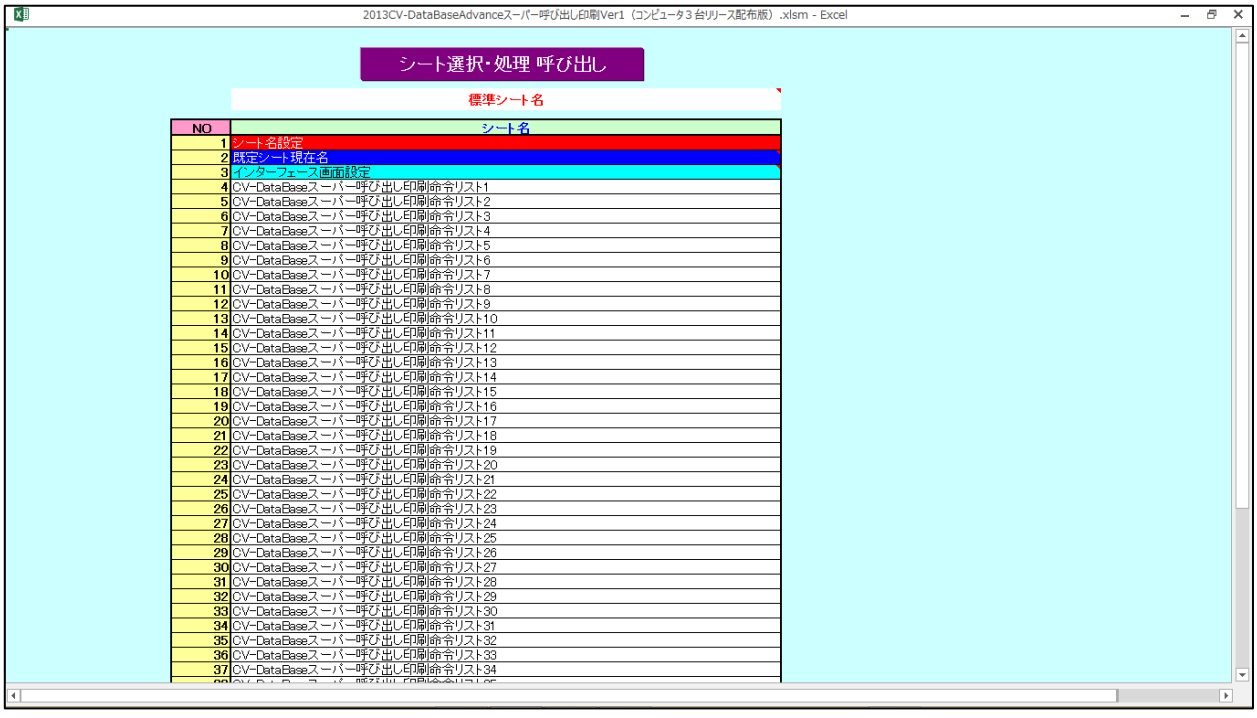


4）シート「標準シート名」

デフォルトのシート名が入力されています。各シート名をデフォルト名に書き換える際に利用するためのもので<u>このシートへの入力は絶対やらないでください。</u>

次の図 AddCF18 はシート「標準シート名」の画面です。

図 AddCF18



5）シート「インターフェース画面設定」

ユーザーフォームの画面の高さ、幅、ズームの割合を調整するためのシートで、ファイルを立ち上げると自動的に設定されます。原則的にユーザーがとくに値を入力して設定する必要は全くありません。ただし、次の６個のファイルを Excel 2016　６４ビット版または Excel 2016　３２ビット版で立ち上げる場合には「画面 Zoom」の値を「118」から「100」に変えないとユーザーフォームのコマンドボタンの文字に字こぼれ生じて見づらくなります。

2010CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2010CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
2010CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
2013CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

また、逆に次の３個のファイルを Excel 2013　６４ビット版、Excel 2013　３２ビット版, Excel 2010　６４ビット版、Exc 2010　３２ビット版のいずれかで立ち上げる場合には、「画面 Zoom」の値を「100」から「118」に変えると、ユーザーフォームのコマンドボタンの文字がやや大きく表示され見易くなります。

2016CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ１台リリース配布版）.xlsm
2016CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ２台リリース配布版）.xlsm
2016CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm

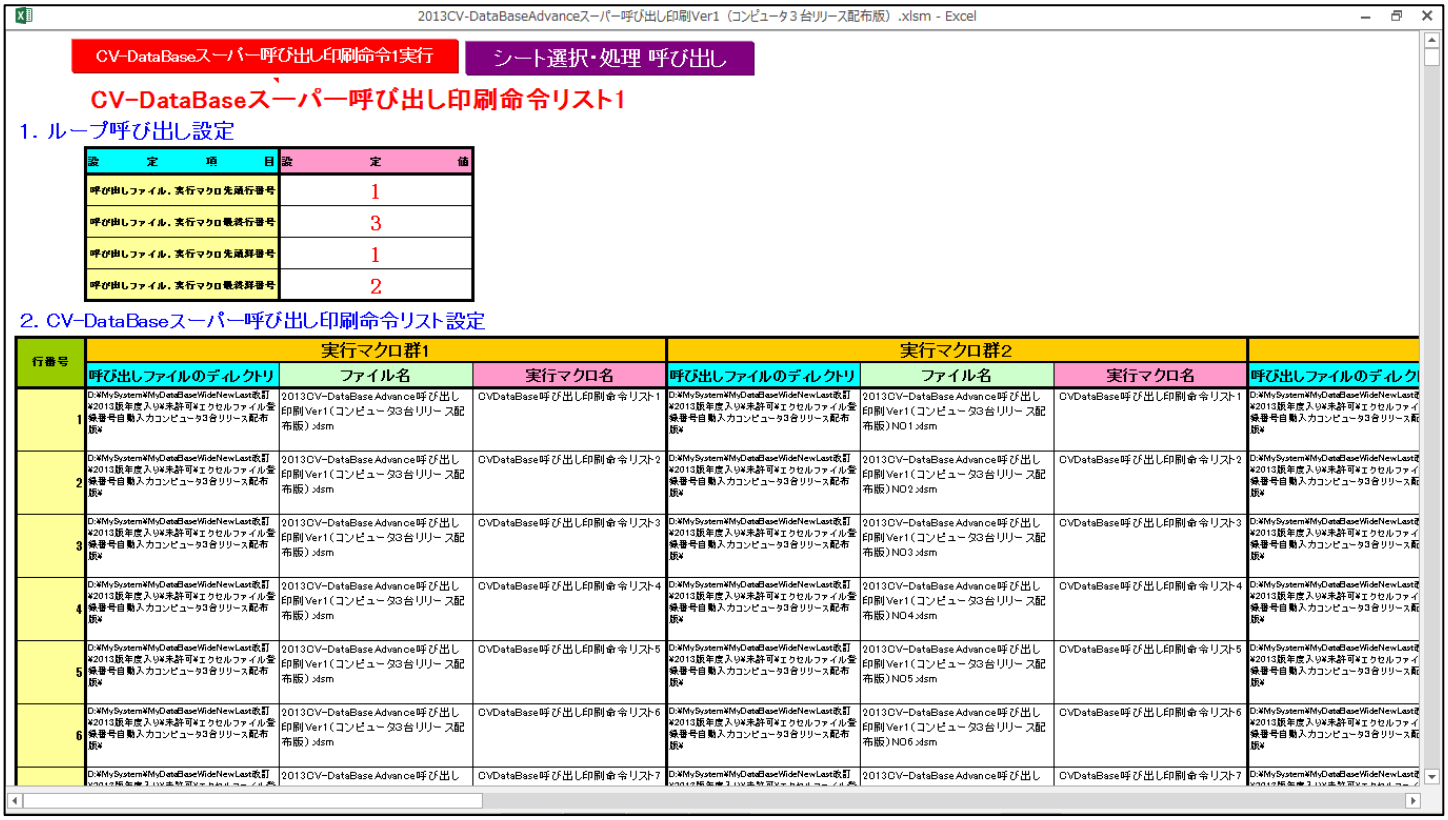
6）シート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 1」～
シート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 100」

これら１００枚のシートは、どのディレクトリーにある「CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷」のどのファイルのどの印刷マクロを読みこんで、どこからどこまで群のどこからどこまでの列を読み込んで印刷を実行するかの情報を表の形で設定をするシートです。

どのシートの場合も同じですのでシート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 1」について説明いたします。

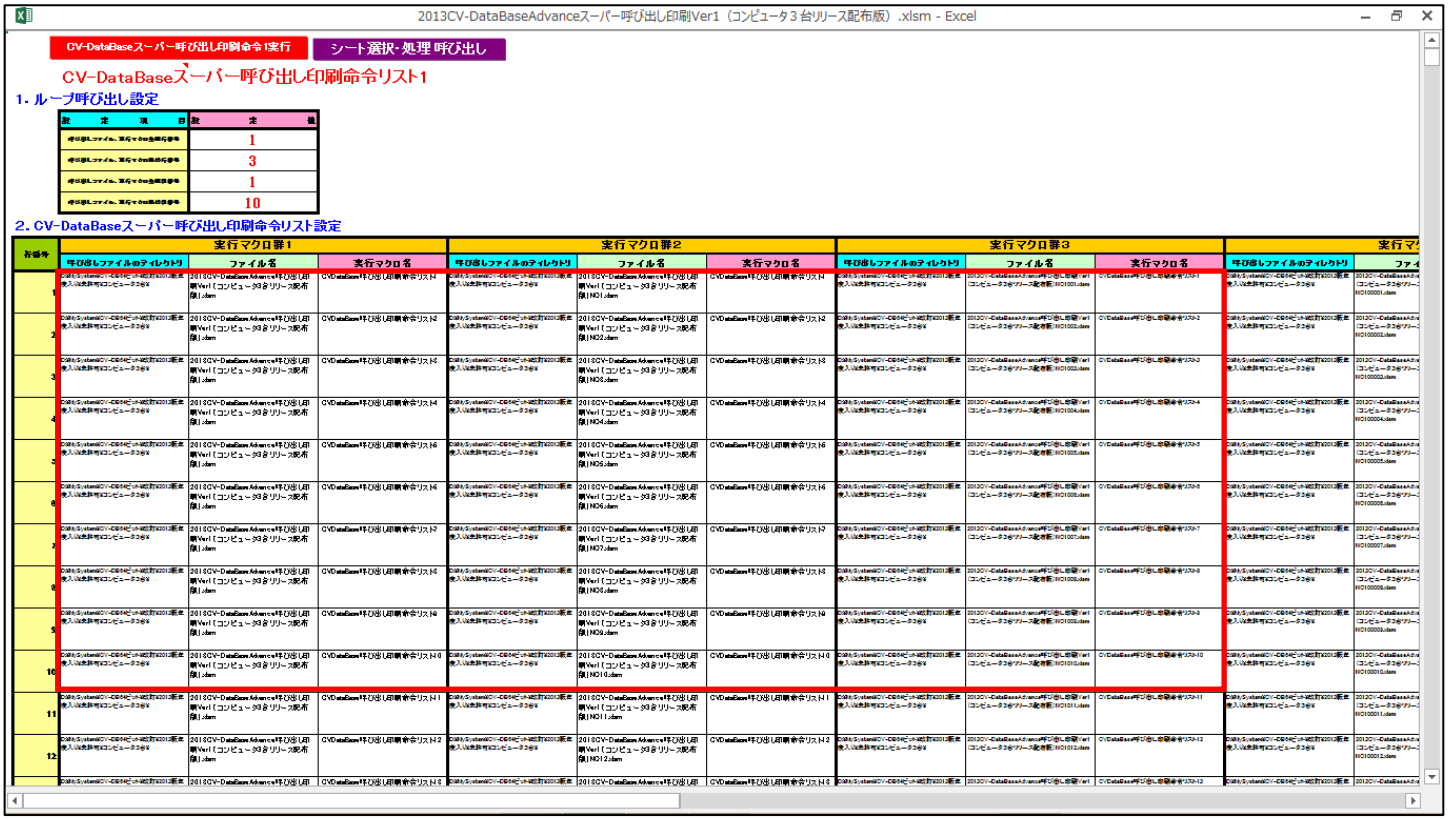
次の図 AddCF19 はシート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 1」の画面です。

図 AddCF19



上の図 AddCF19 で「２．CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト設定」の表には
呼び出す「CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷」のファイルがある「ディレクトリー」、「ファイル名」、印刷の「実行マクロ」を６つの群内に入力します。また、「1．ループ呼び出し設定」の表には、
「２．CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト設定」の表のどの群からどの群までを、また、何行から何行まで読み取って印刷処理を実行するか入力します。
とくにこの入力をする際、とくに気を付けていただきたいことは、「呼び出しファイルのディレクトリ」を入力する場合「呼び出しファイルのディレクトリ」の後に必ず「¥」記号を入力することです。
例えば「呼び出しファイルのディレクトリ」が
D:¥MySystem¥CV-DB64 ビット¥改訂¥2013 版年度入り¥未許可¥コンピュータ３台
である場合は
D:¥MySystem¥CV-DB64 ビット¥改訂¥2013 版年度入り¥未許可¥コンピュータ３台¥
と入力しないといけないということです。
上の図 AddBF19 の設定で印刷処理を実行する範囲を表示倍率５０％のシート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト１」の状況である図 AddCF20 に　　で表示します。

図 AddBF20



なお、この設定で印刷処理を実行するには図 AddCF19 または図 AddC20 の画面におけるボタン

CV-DataBase呼び出し印刷命令1実行 をクリックします。

因みに、

2. CV-DataBaseスーパー呼び出し印刷命令リスト設定

行番号	実行マクロ群1		
	呼び出しファイルのディレクトリ	ファイル名	実行マクロ名
1	D:¥MySystem¥CV-DB64ビット¥2改訂¥2013版年度入り¥未許可¥コンピュータ3台¥	2013CV-DataBaseAdvance呼び出し印刷Ver1（コンピュータ3台リリース配布版）.xlsm	CVDataBase呼び出し印刷命令リスト1
2	D:¥MySystem¥CV-DB64ビット¥2改訂¥2013版年度入り¥未許可¥コンピュータ3台¥	2013CV-DataBaseAdvance呼び出し印刷Ver1（コンピュータ3台リリース配布版）.xlsm	CVDataBase呼び出し印刷命令リスト2
3	D:¥MySystem¥CV-DB64ビット¥2改訂¥2013版年度入り¥未許可¥コンピュータ3台¥	2013CV-DataBaseAdvance呼び出し印刷Ver1（コンピュータ3台リリース配布版）.xlsm	CVDataBase呼び出し印刷命令リスト3
4	D:¥MySystem¥CV-DB64ビット¥2改訂¥2013版年度入り¥未許可¥コンピュータ3台¥	2013CV-DataBaseAdvance呼び出し印刷Ver1（コンピュータ3台リリース配布版）.xlsm	CVDataBase呼び出し印刷命令リスト4

の部分の実行マクロに対応する「CVDataBase 呼び出し印刷命令リスト」の入力設定の状況は、上から順にそれぞれ下の図 AddCF21、図 AddCF22、図 AddCF23、図 AddCF24 のようになっています。

図 AddCF21

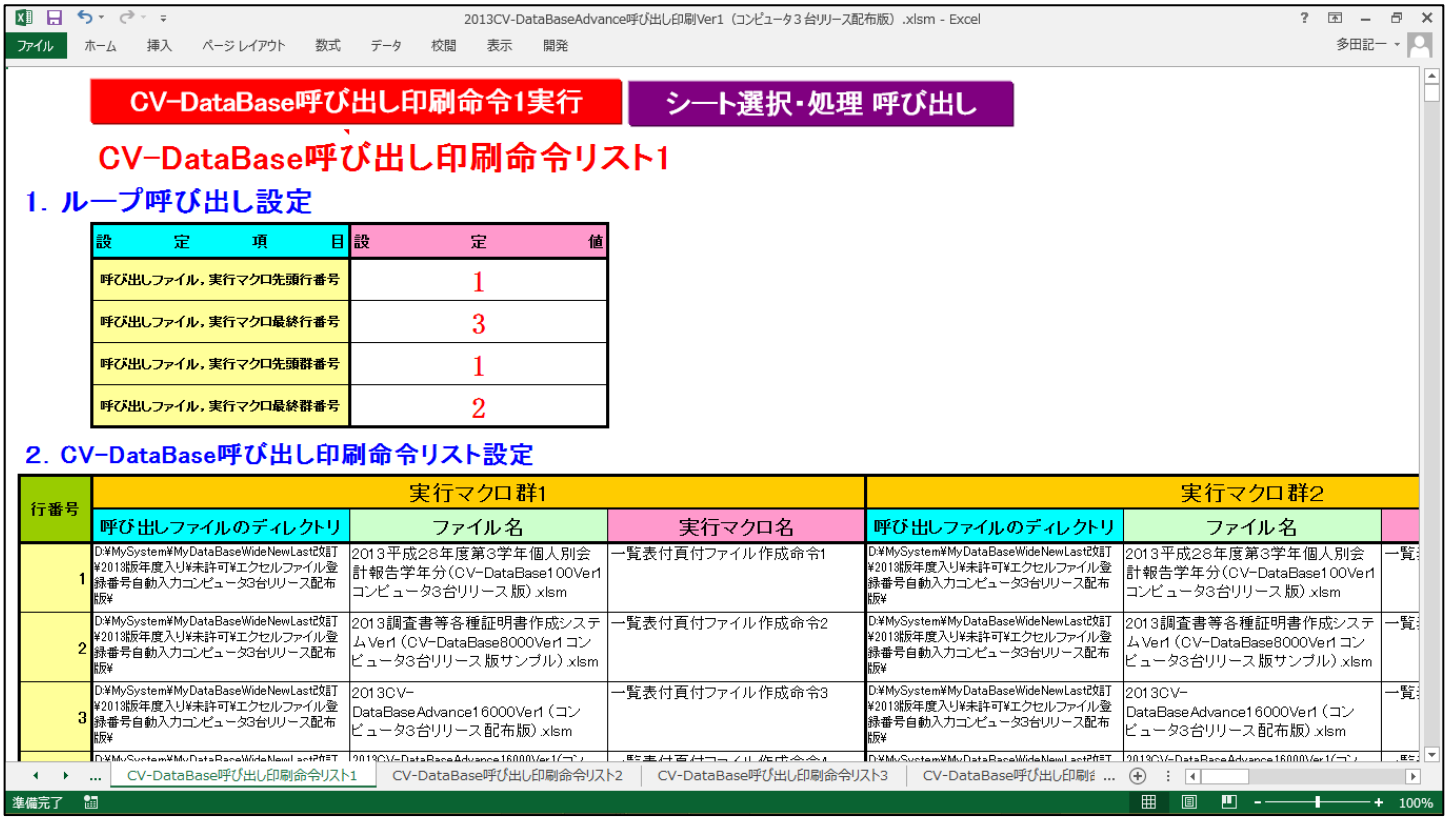


図 AddCF22

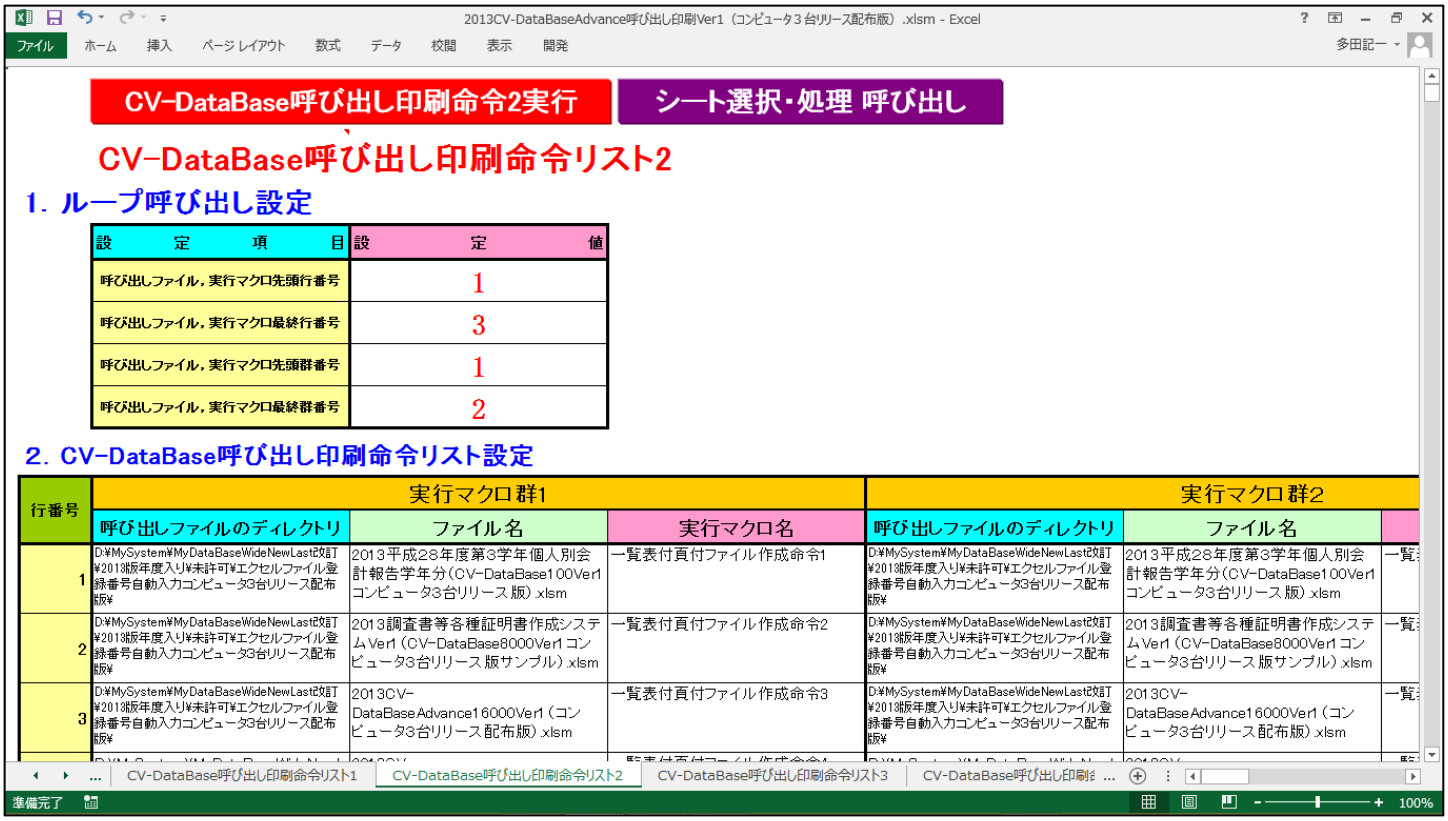


図 AddCF23

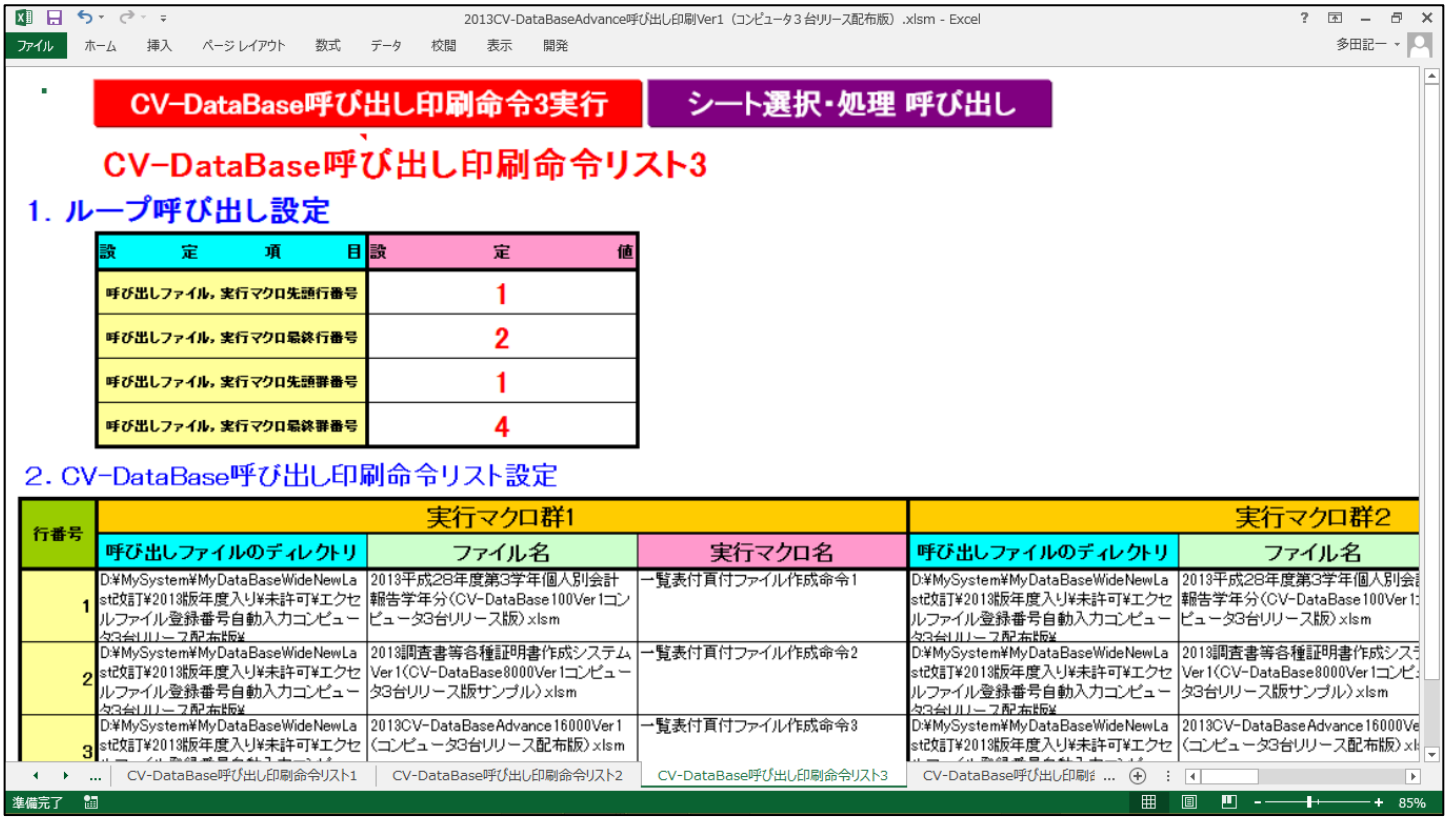
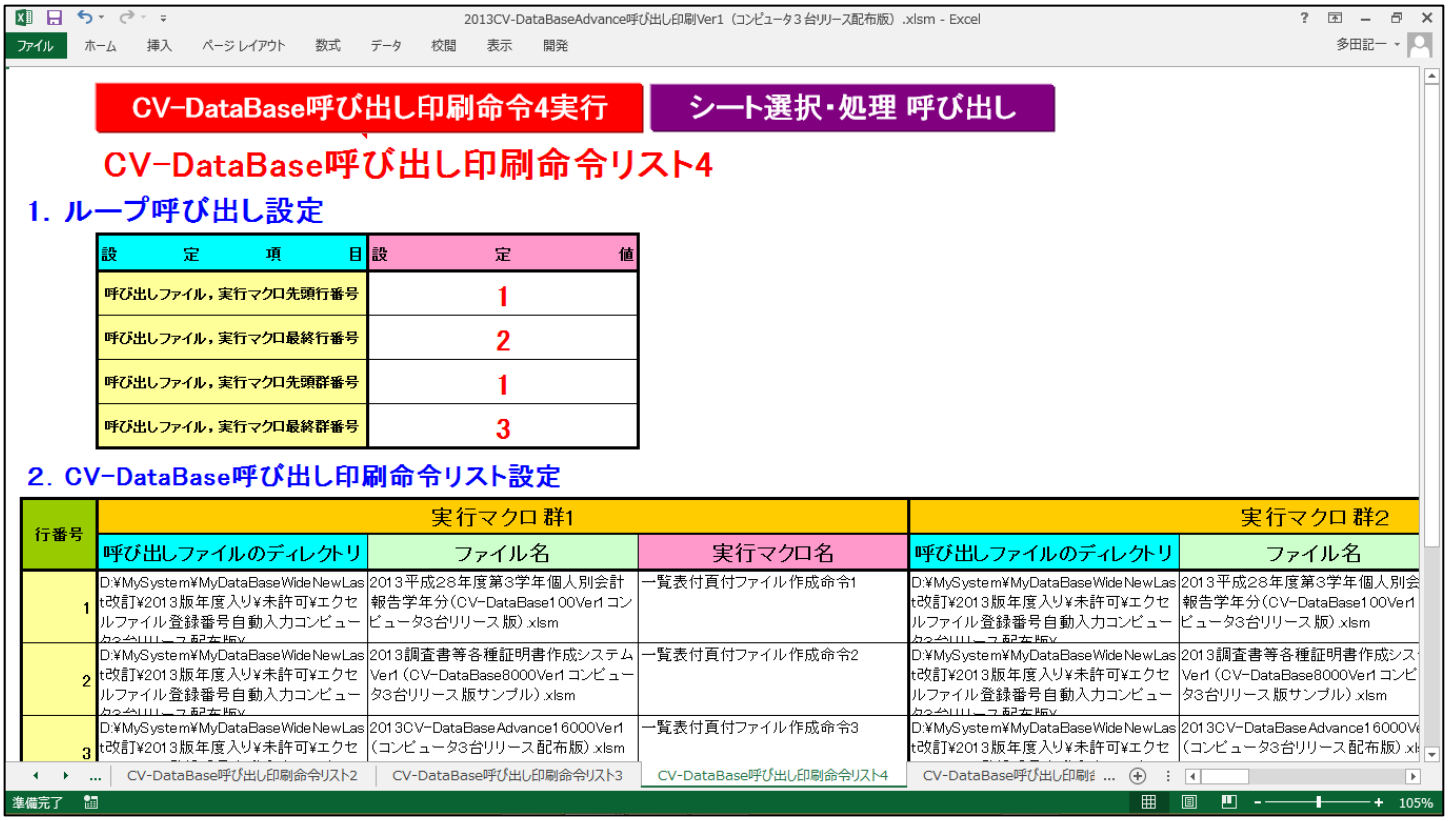


図 AddCF24



（３） ユーザーフォーム「シート選択・処理」の各タブの機能

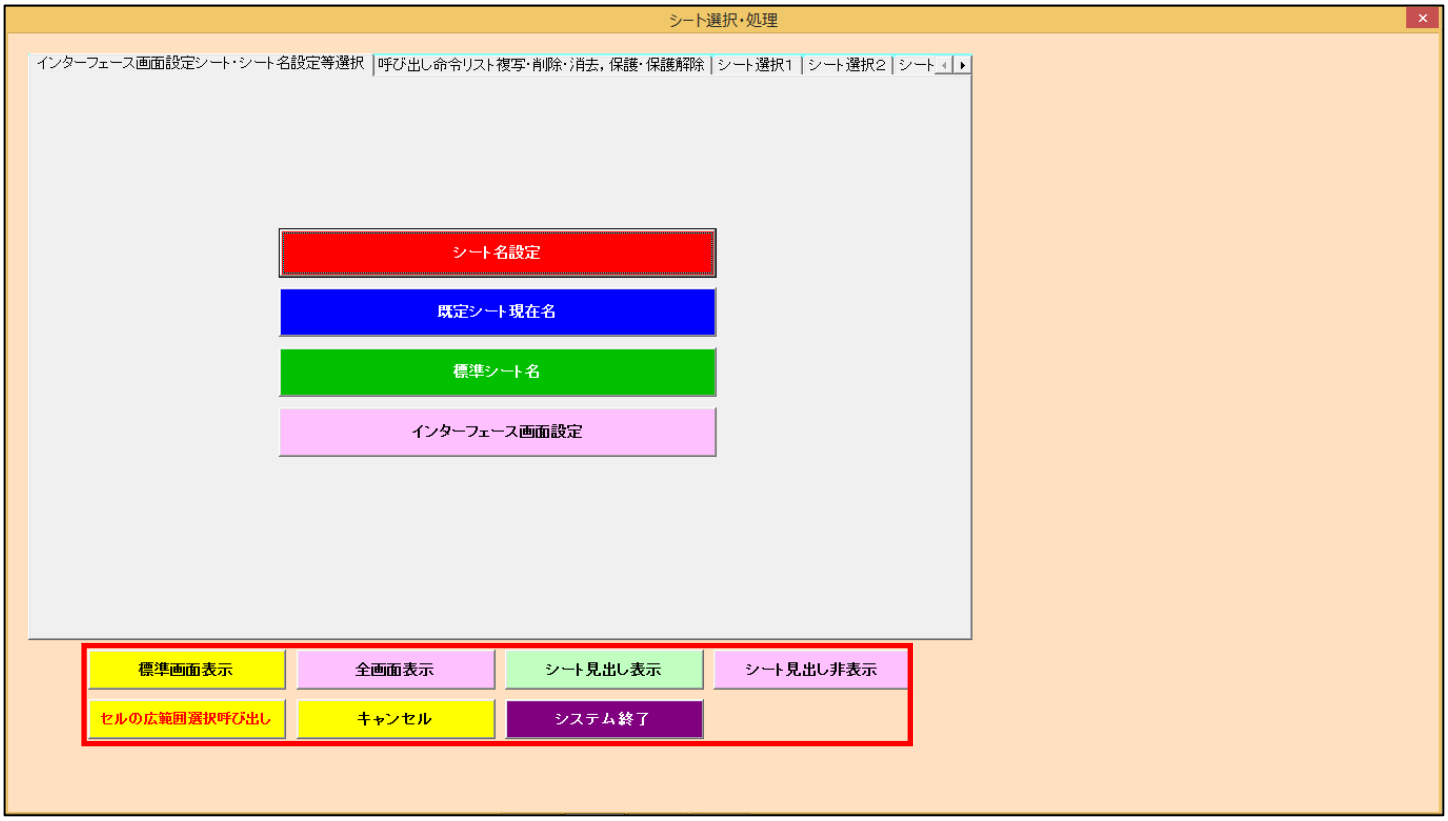
ユーザーフォーム「シート選択・処理」には、大別して次の５種類のタブがあります。これらのタブのコマンドボタンの機能を説明してまいります。

・タブ「インターフェース画面設定シート・シート名設定等選択」
・タブ「インターフェース画面設定シート・シート名設定等選択」
・タブ「シート選択１」～タブ「シート選択５」
・タブ「印刷処理１」～タブ「印刷処理５」
・タブ「連続印刷処理」

１）タブに共通なコマンドボタン

次の図 AddCF25 は、ユーザーフォーム「シート選択・処理」の画面の一つですが、ユーザーフォーム「シート選択・処理」のどのタブを選択しても図 AddCF25 の [　　] で囲まれたコマンドボタンはつねに表示されます。これらコマンドボタンの機能について説明いたします。

図 AddCF25



a コマンドボタン [標準画面表示] をクリックすると標準画面に切り替わります。ファイルを立ち上げるとシートの画面は自動的に全表示になりますが、ユーザーフォームが立ち上がった状態でこのコマンドボタンをクリックすると標準画面に切り替わります。

例えば、ファイルを立ち上げた直後のシート「シート名設定」の状況は次の図 AddCF26 のようになっていますが、ユーザーフォーム「シート選択・処理」を立ち上げコマンドボタン

標準画面表示をクリックするとその次の図 AddCF27のようになります。

図 AddCF26

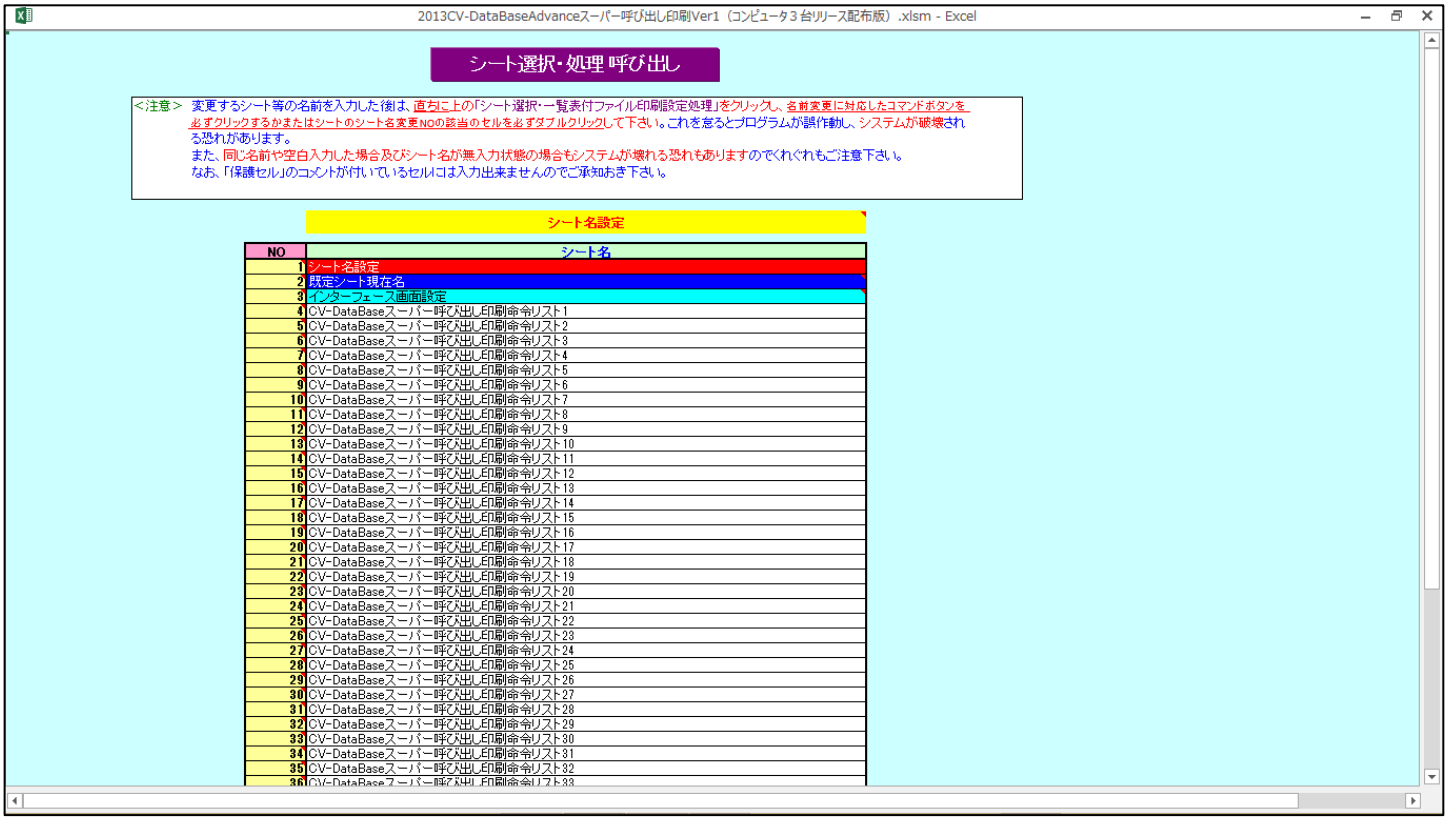
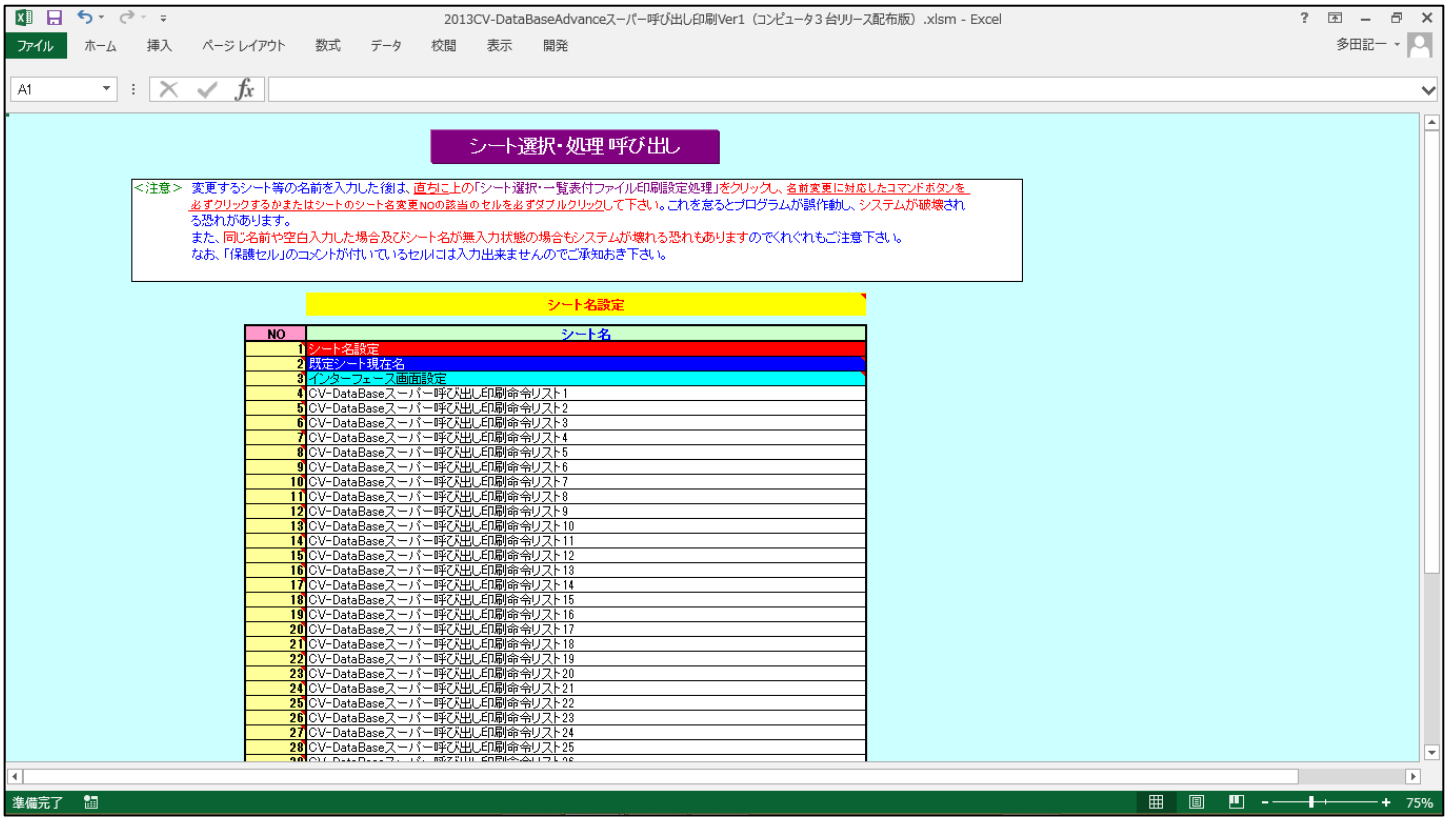


図 AddCF27



b コマンドボタン 全画面表示 をクリックすると全画面表示に切り替わります。
例えば、シート「シート名設定」の状況が次の図 AddCF28 のようになっていた場合、ユーザーフォーム「シート選択・処理」を立ち上げコマンドボタン
全画面表示 をクリックするとその次の図 AddCF29 のようになります。

図 AddCF28

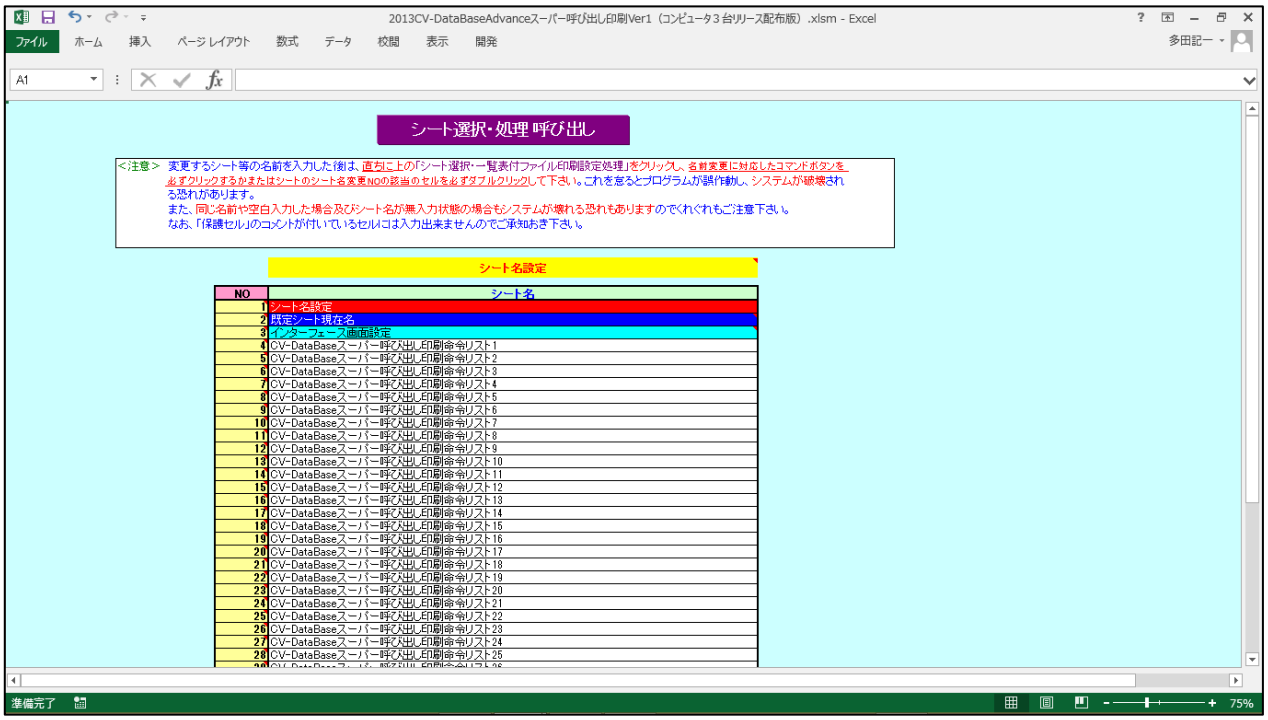
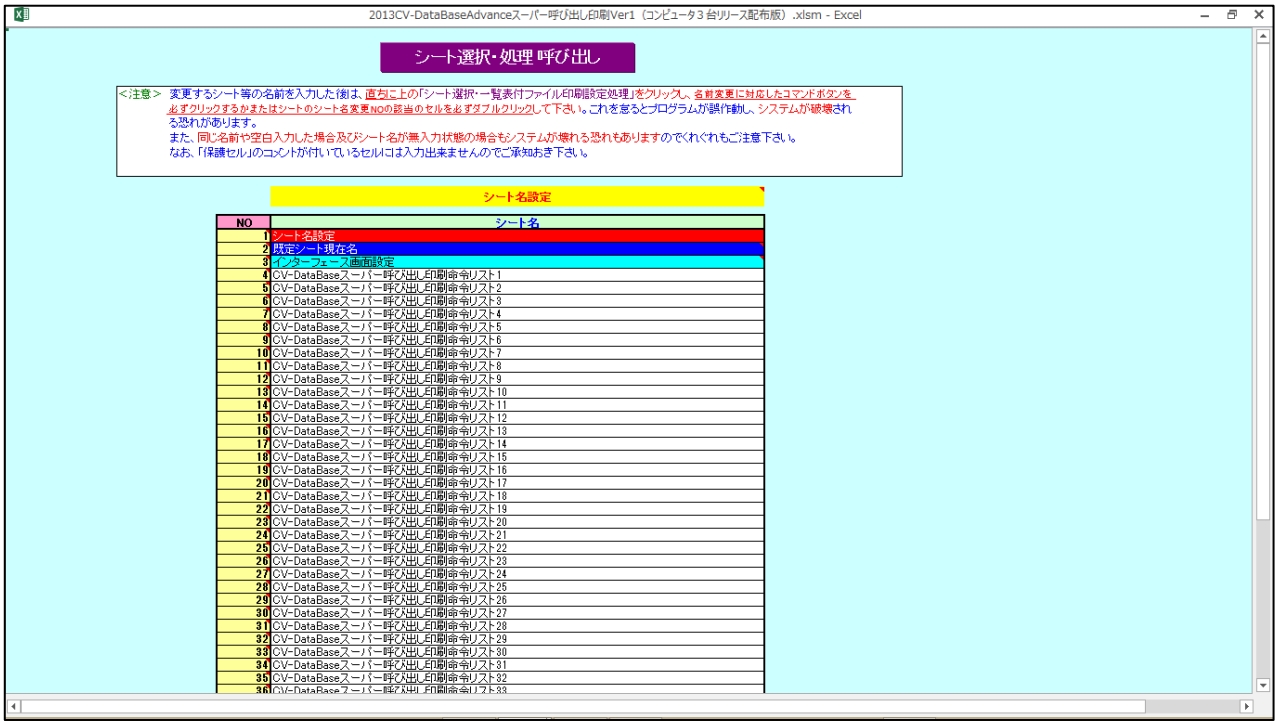


図 AddCF29



c コマンドボタン シート見出し表示 をクリックするとシートの見出しが表示されます。
例えば、シート「シート名設定」の状況が次の図 AddCF30 のようになっていた場合、ユーザーフォーム「シート選択・処理」を立ち上げコマンドボタン
シート見出し表示 をクリックするとその次の図 AddCF31 のようになります。

図 AddCF30

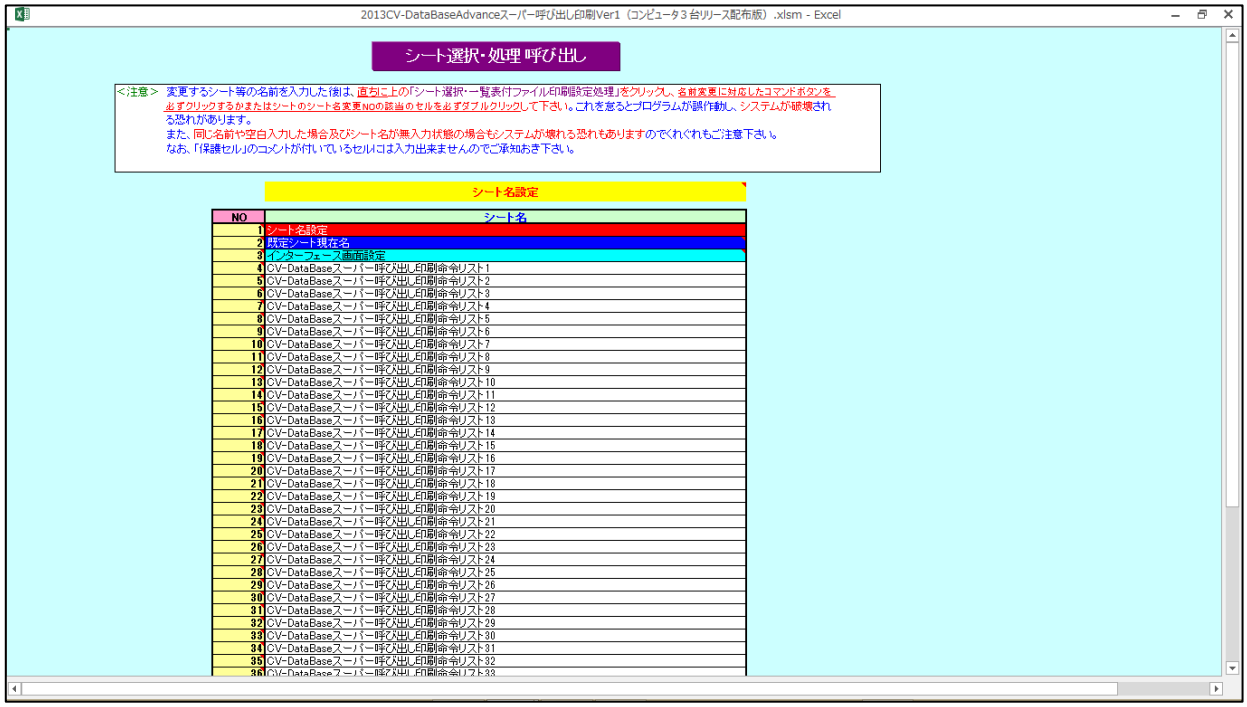
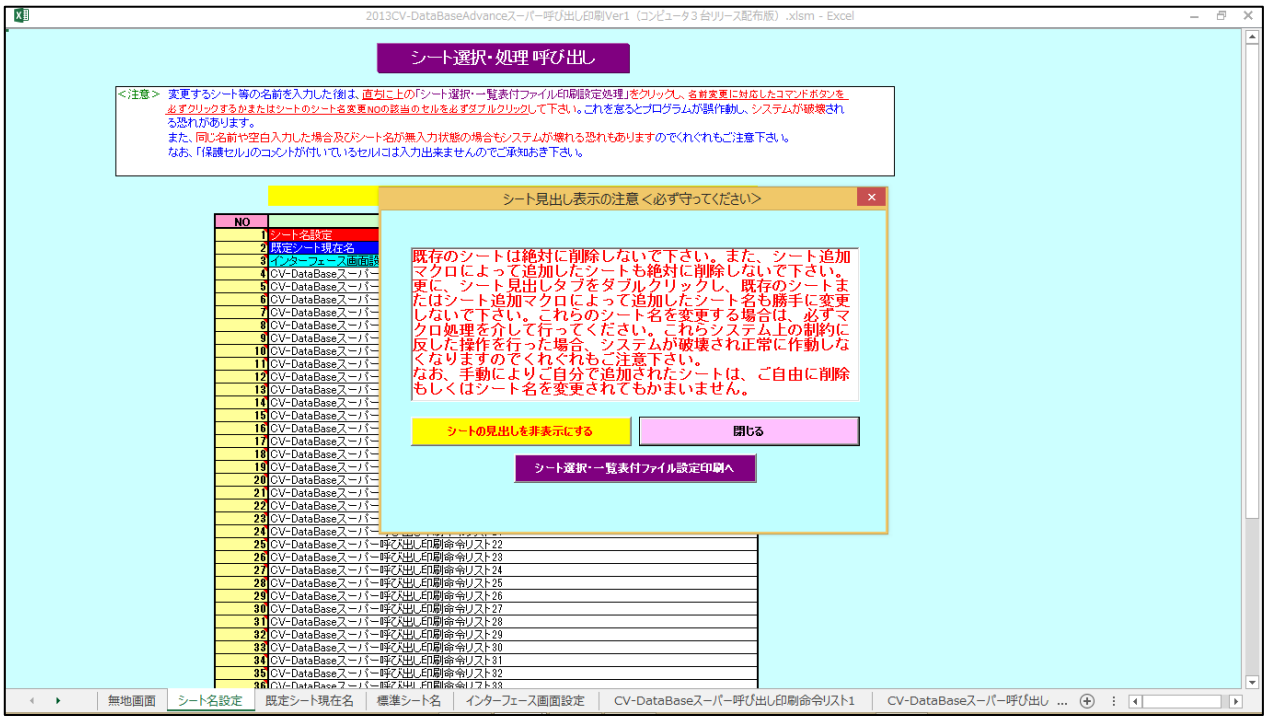
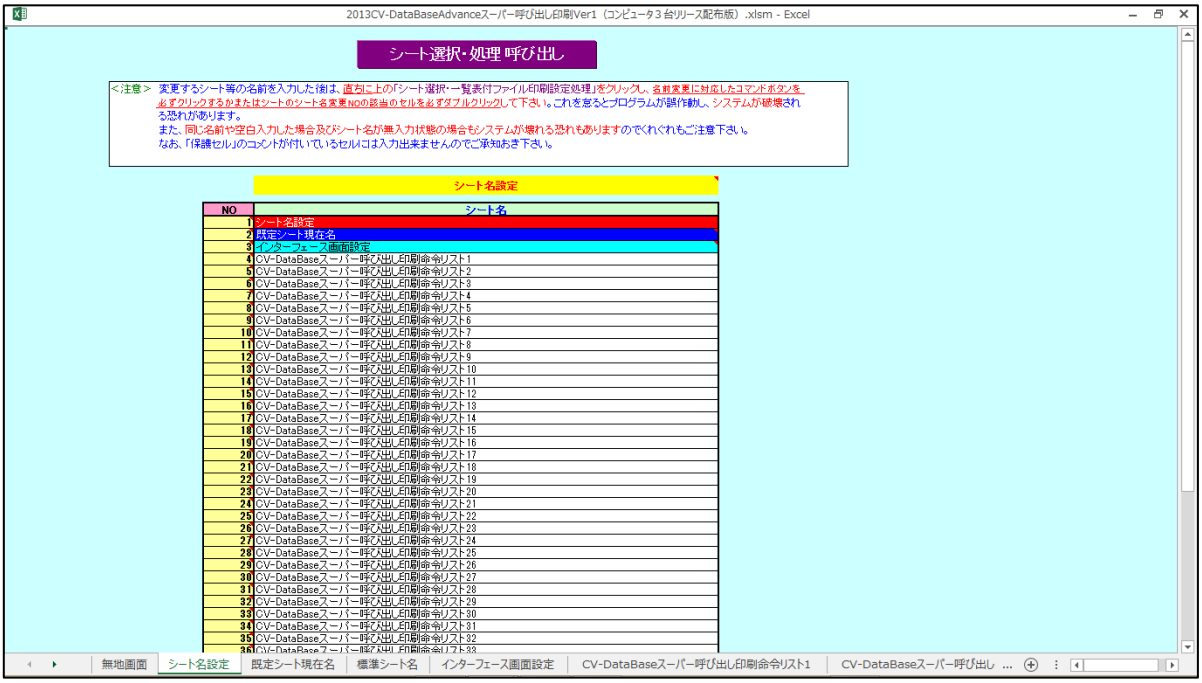


図 AddCF31



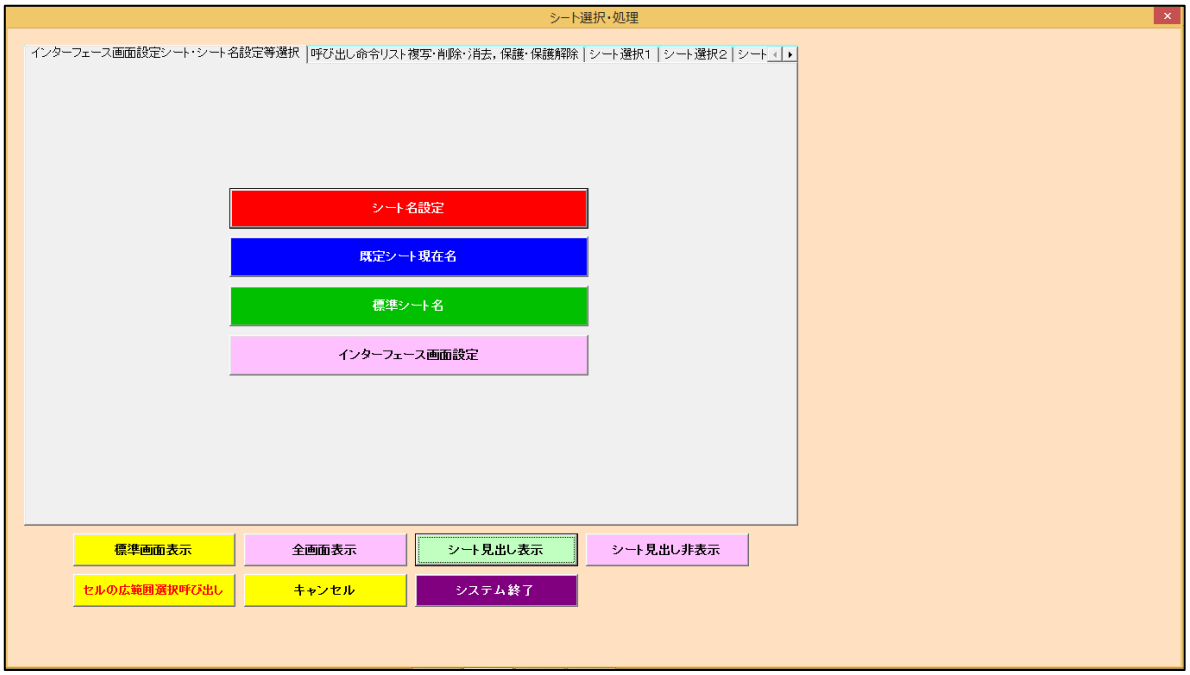
さらに、上の図 AddCF31 でコマンドボタン 閉じる をクリックすると次の図 AddCF32 のようになります。

図 AddCF32



また、上の図 AddCF31 でコマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ をクリックするとユーザーフォーム「シート選択・処理」の画面に戻り、次の図 AddCF33 のようになります。

図 AddCF33



d コマンドボタン シート見出し非表示 をクリックするとシートの見出しが非表示になります。

例えば、シート「シート名設定」の状況が次の図 AddCF34 のようになっていた場合、ユーザーフォーム「シート選択・処理」を立ち上げコマンドボタン

シート見出し非表示 をクリックするとその次の図 AddCF35 のようになります。

図 AddCF34

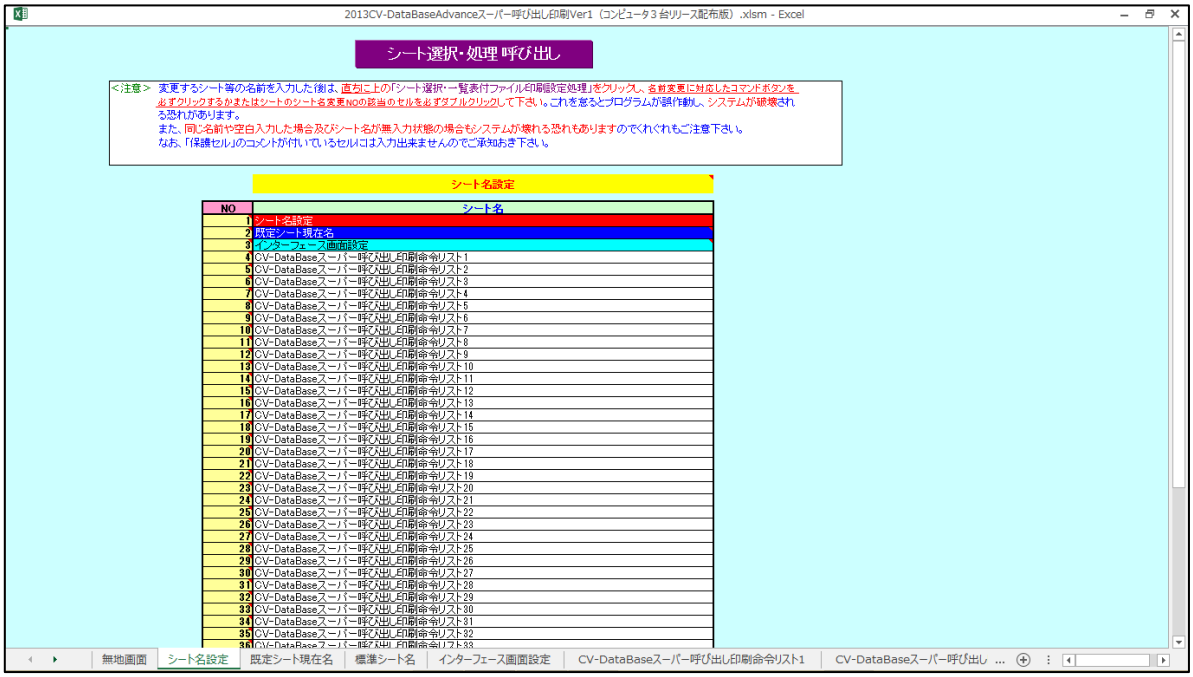
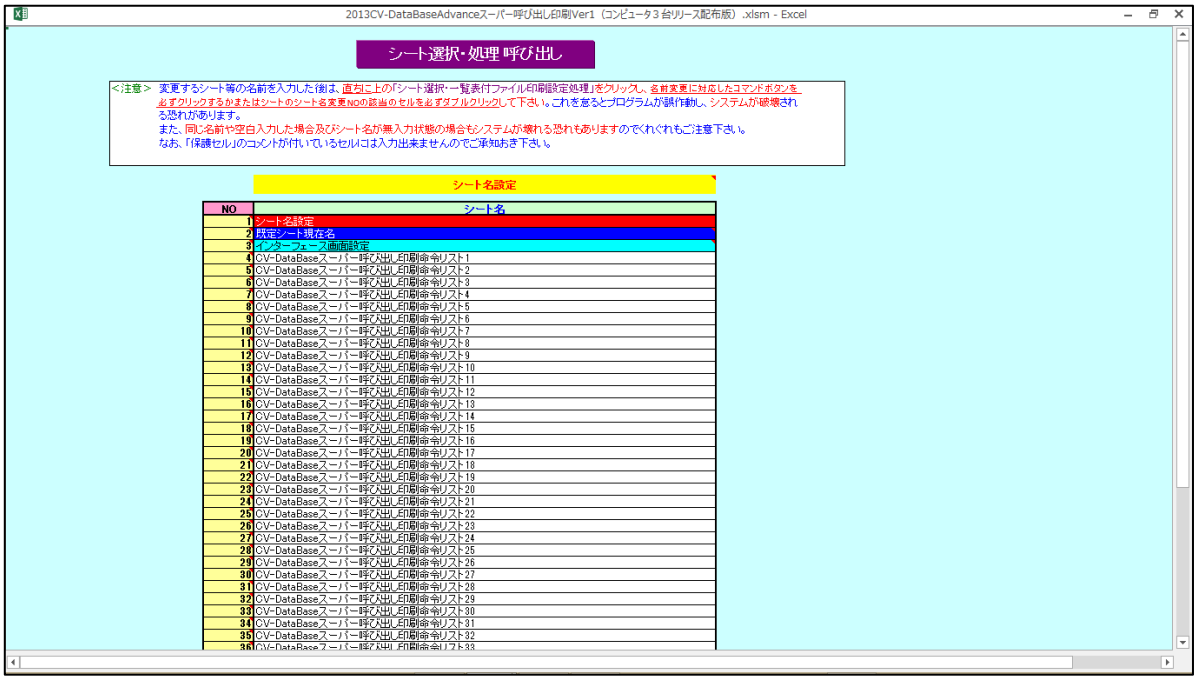


図 AddCF35



e シートのセルの広範囲をドラッグすることなく素早く選択したいとき、コマンドボタン

セルの広範囲選択呼び出し

をクリックすると選択が可能になります。

例えば、シート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 1」の状況が次の図 AddCF36 のようになっていた場合、ユーザーフォーム「シート選択・処理」を立ち上げコマンドボタン

セルの広範囲選択呼び出し

をクリックすると、先ず、その次の図 AddCF37 のようになります。

図 AddCF36

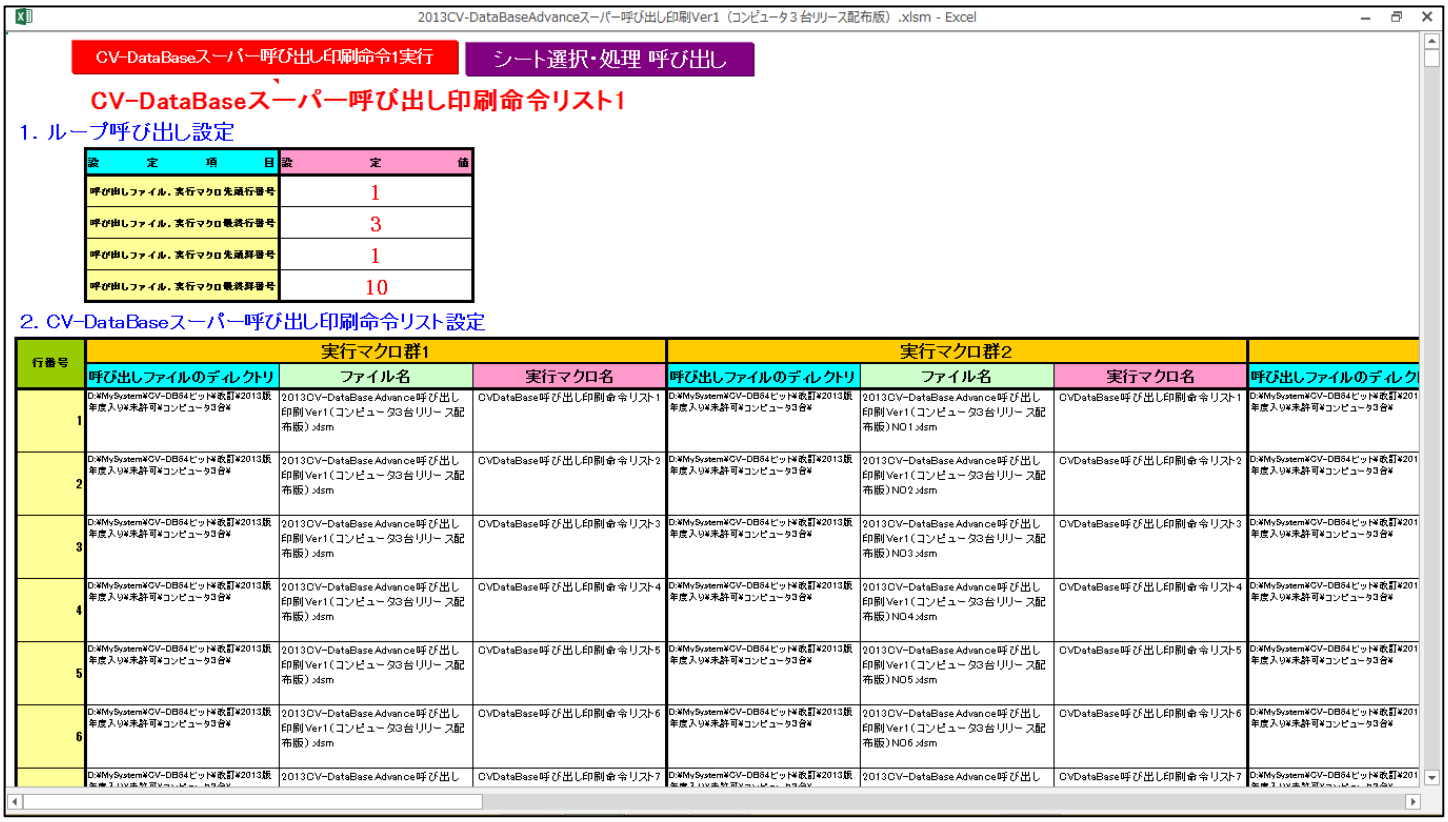
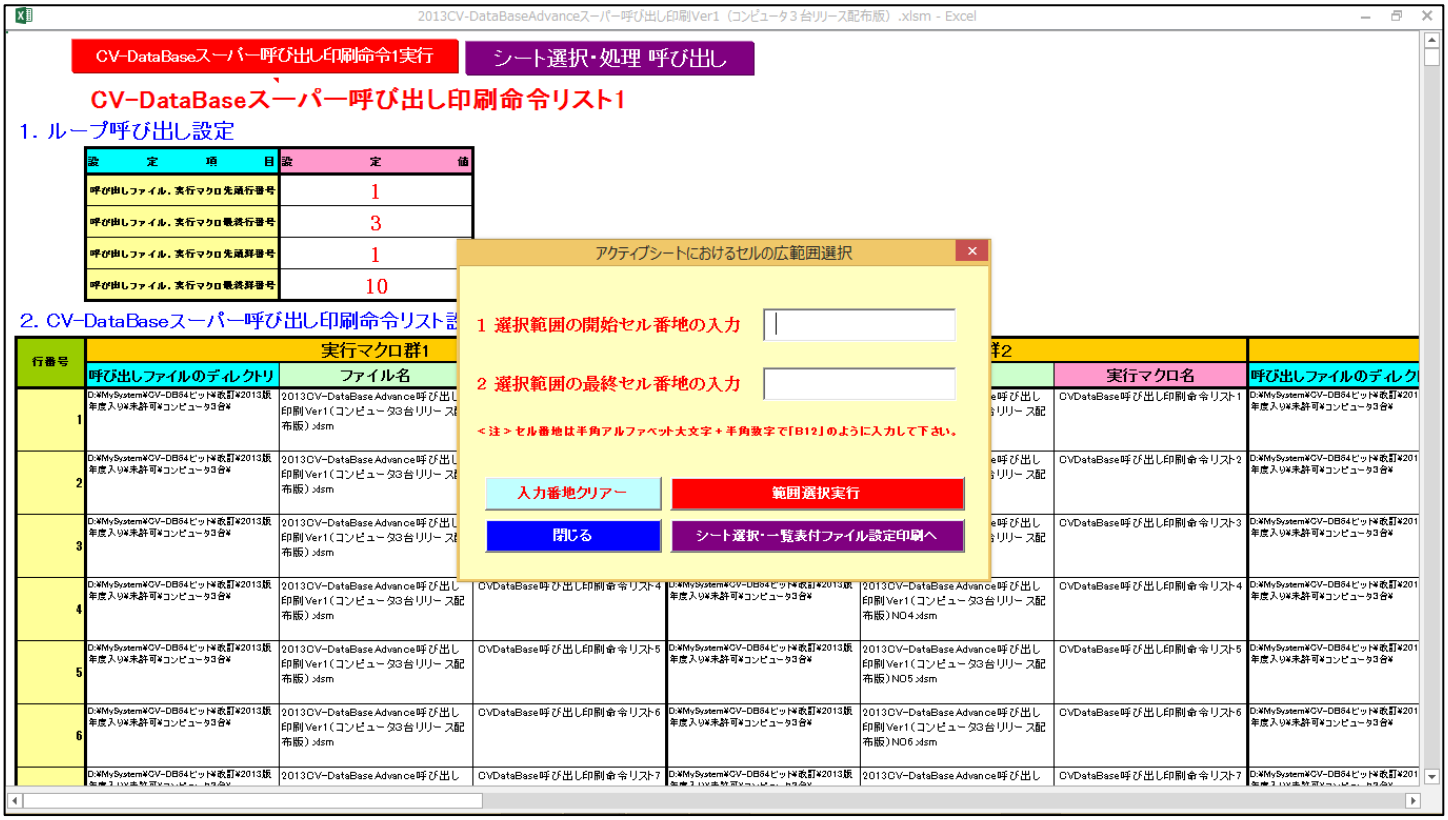
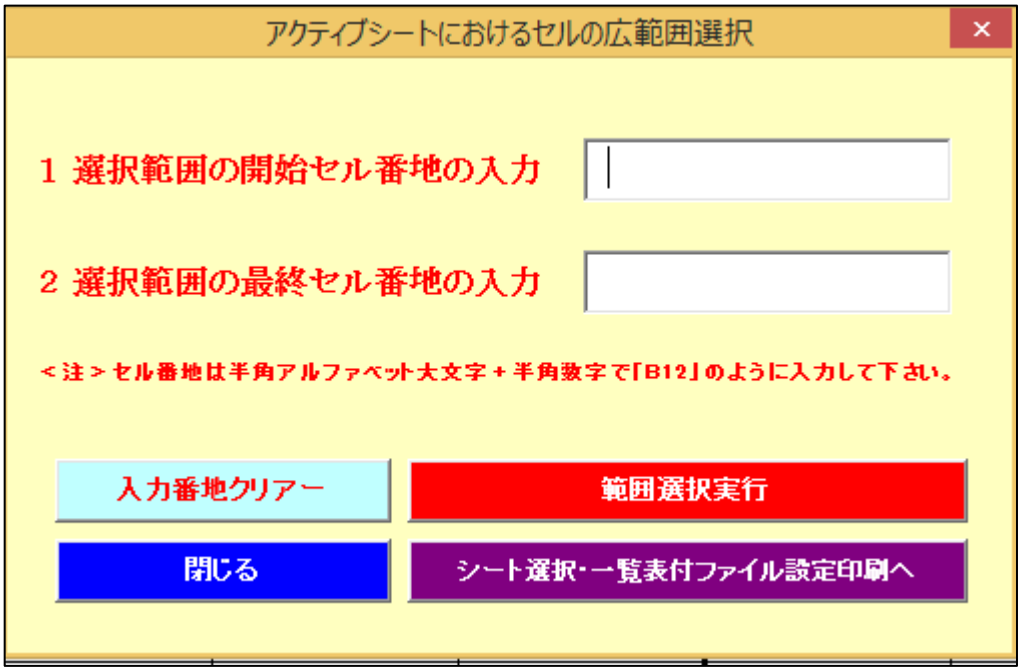


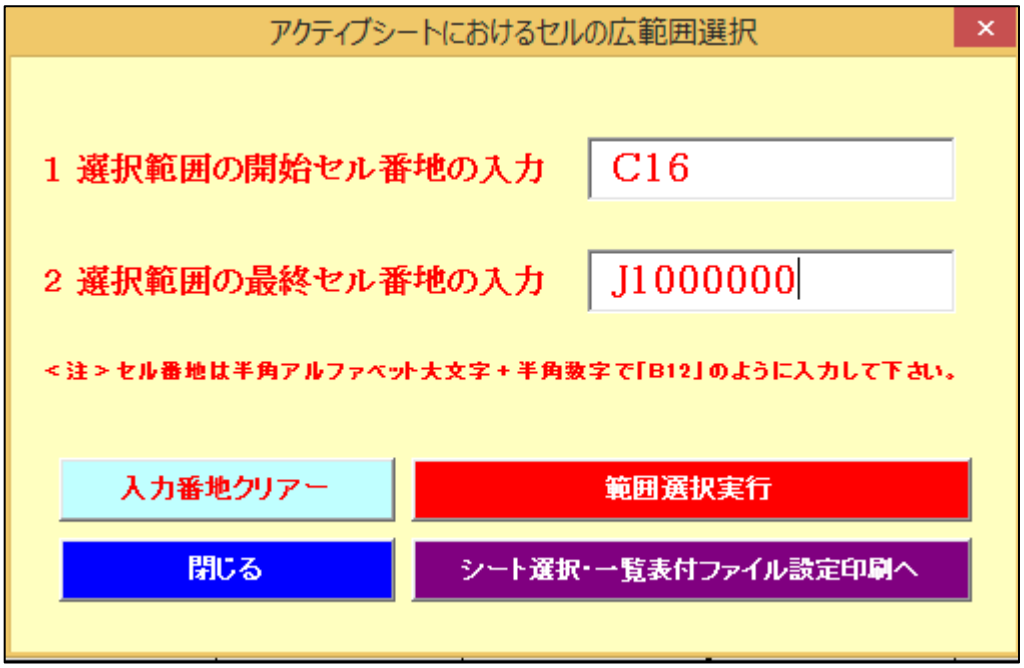
図 AddCF37



上の図 AddCF37 のユーザーフォーム



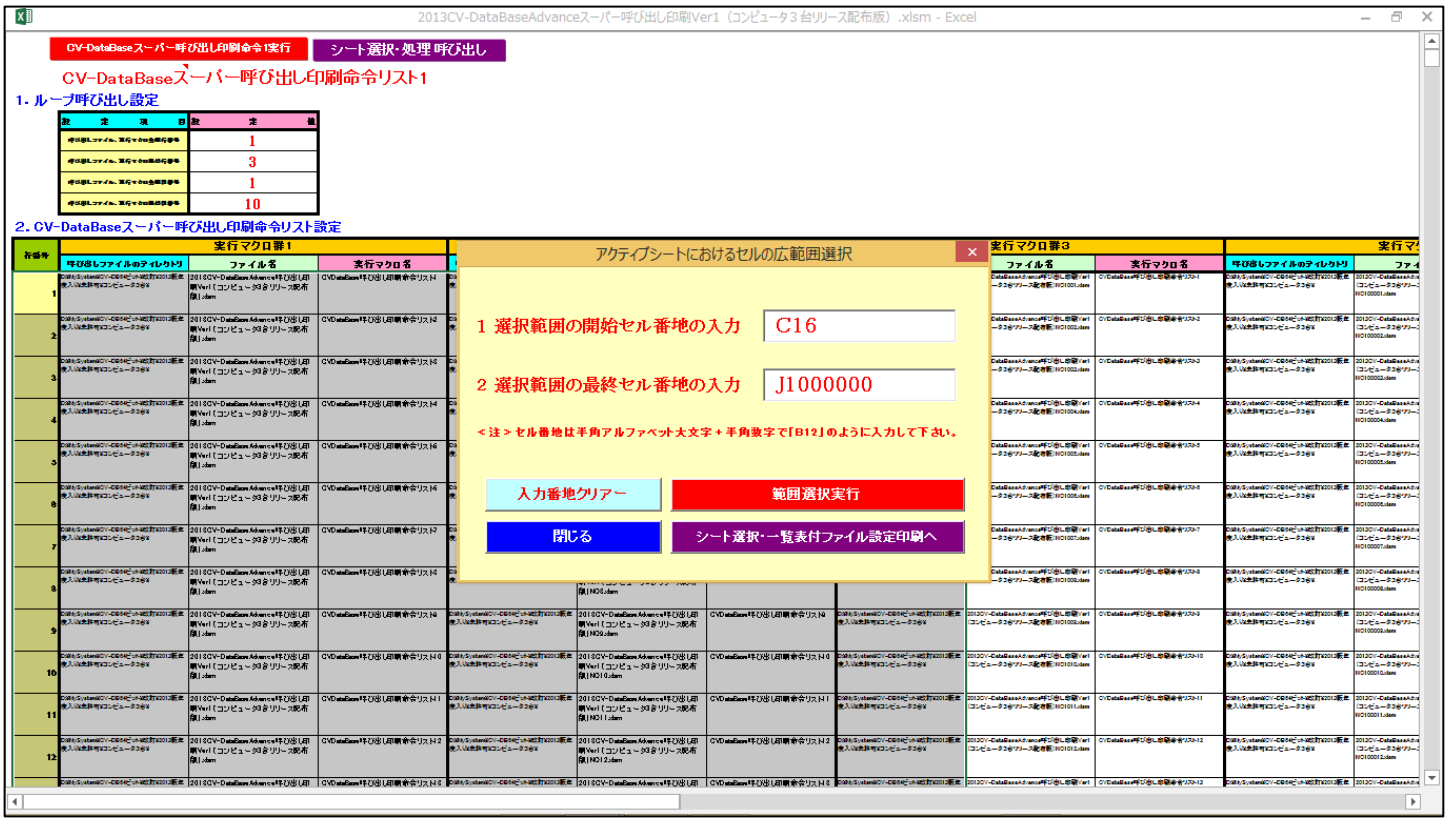
の入力部分に



と入力し、コマンドボタン

をクリックするとセル範囲「C16:J1000000」が選択され、次の図 AddCF38 のようになります。

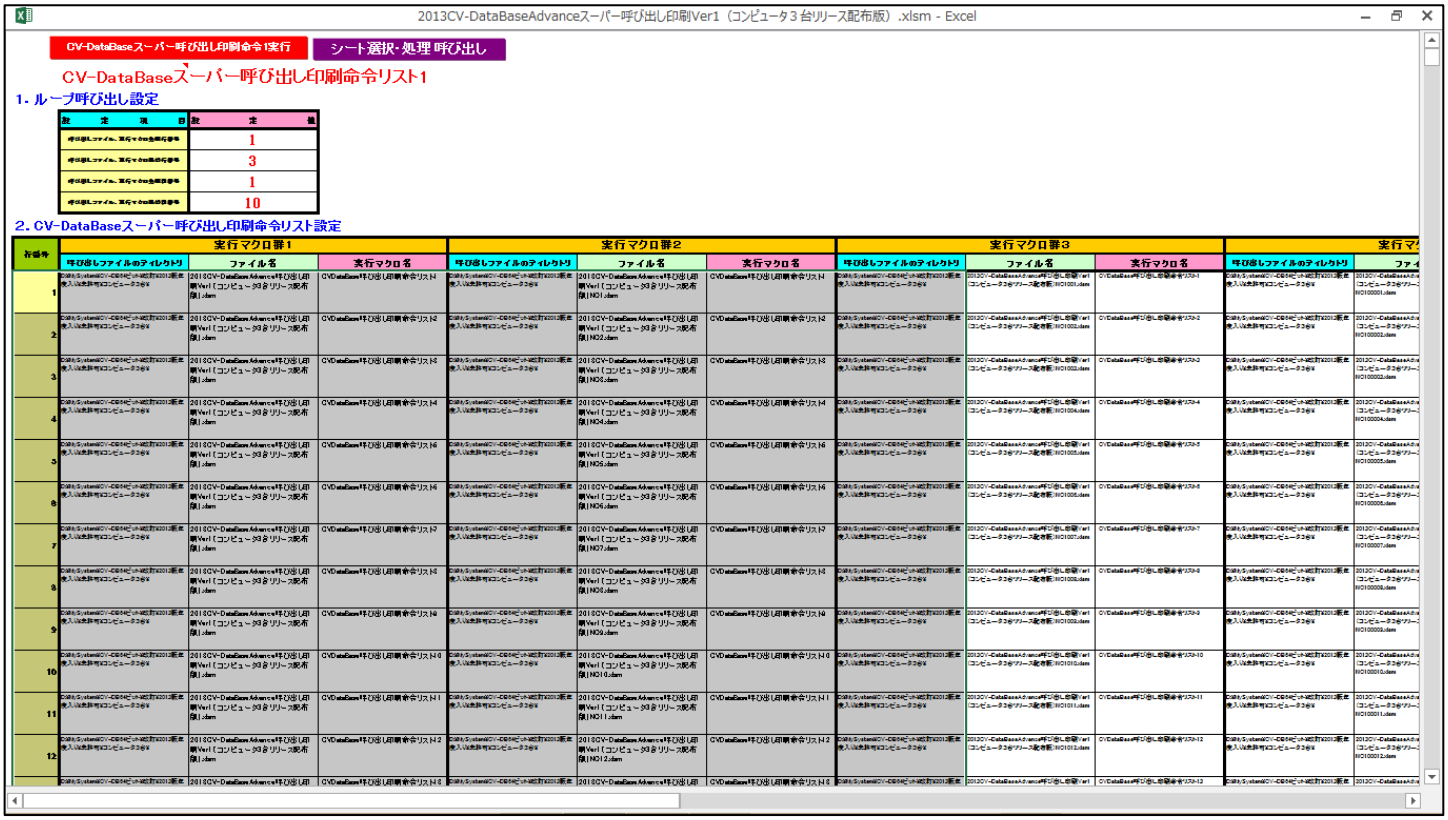
図 AddCF38

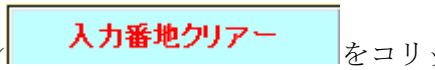


そして、この状態からさらにコマンドボタン

をクリックすると、次の図 AddCF39 のようになります。

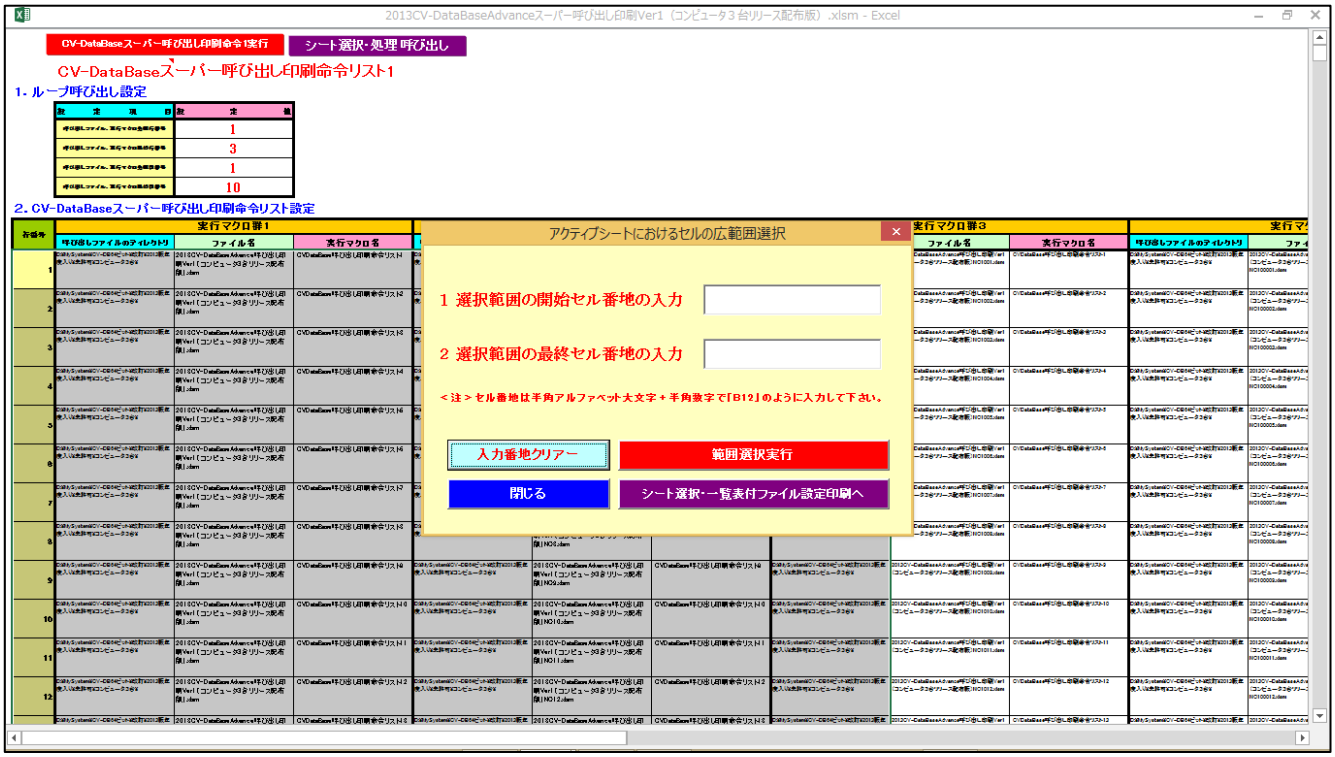
図 AddCF39



また、図 AddCF38 でコマンドボタン 

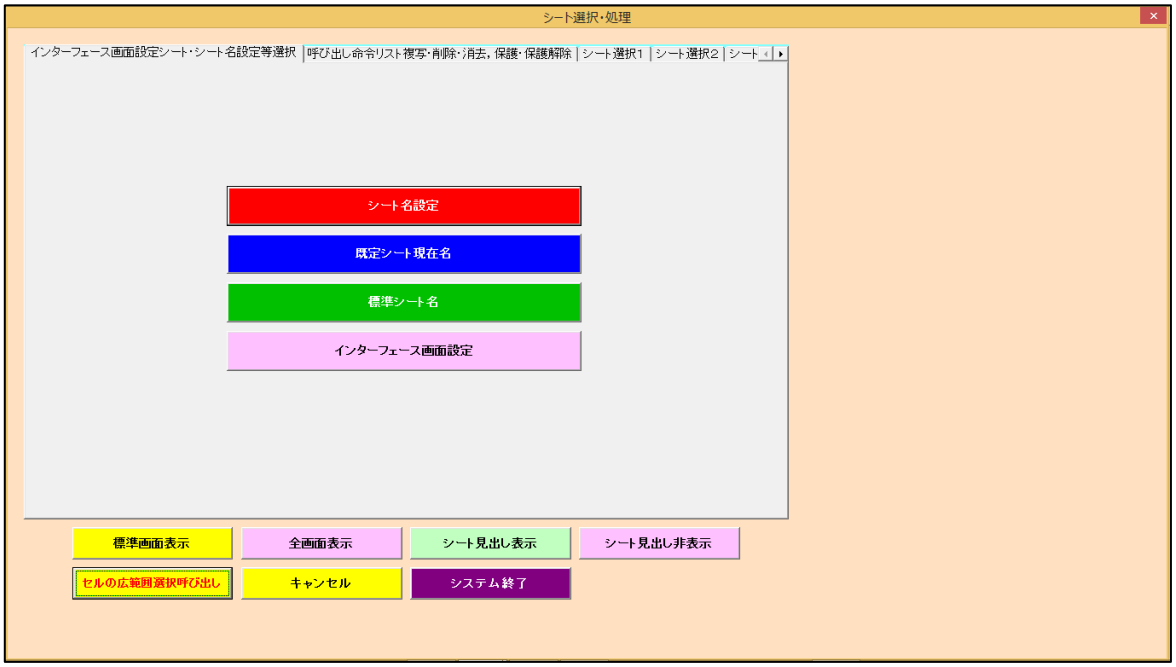
をコリックすると、次の図 AddCF40 のようになります。

図 AddCF40



そしてまた、図 AddCF38でコマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ をコリックすると、ユーザーフォーム「シート選択・処理」が表示され、次の図 AddCF41のようになります。

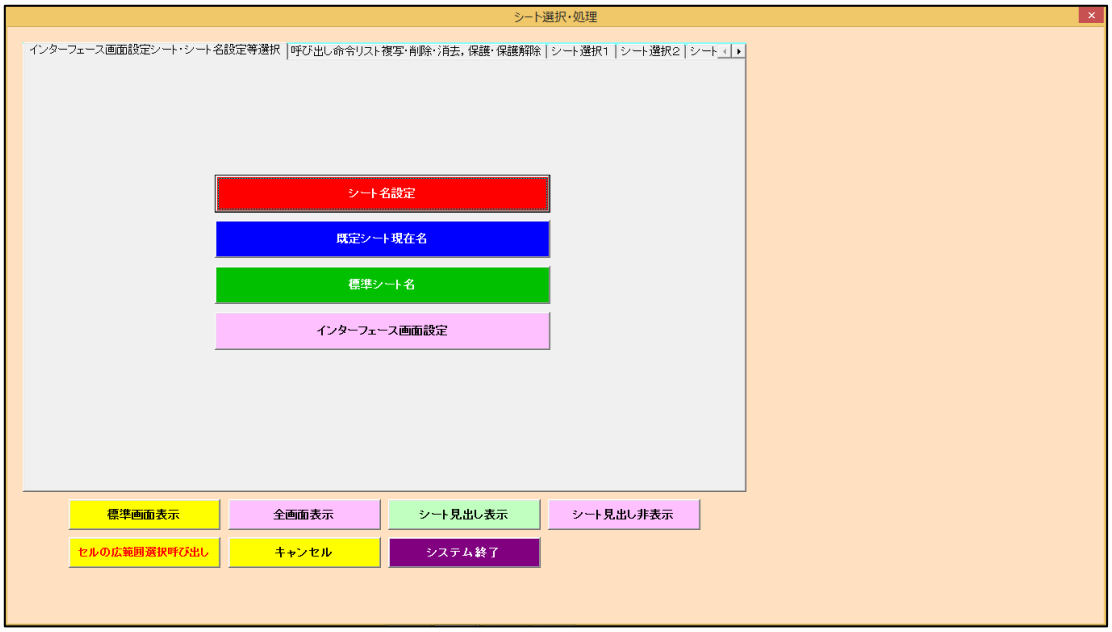
図 AddCF41



2）タブ「インターフェース画面設定シート・シート名設定等選択」の機能

次の図 AddCF42はタブ「インターフェース画面設定シート・シート名設定等選択」の画面です。このタブのコマンドボタンについて説明してまいります。

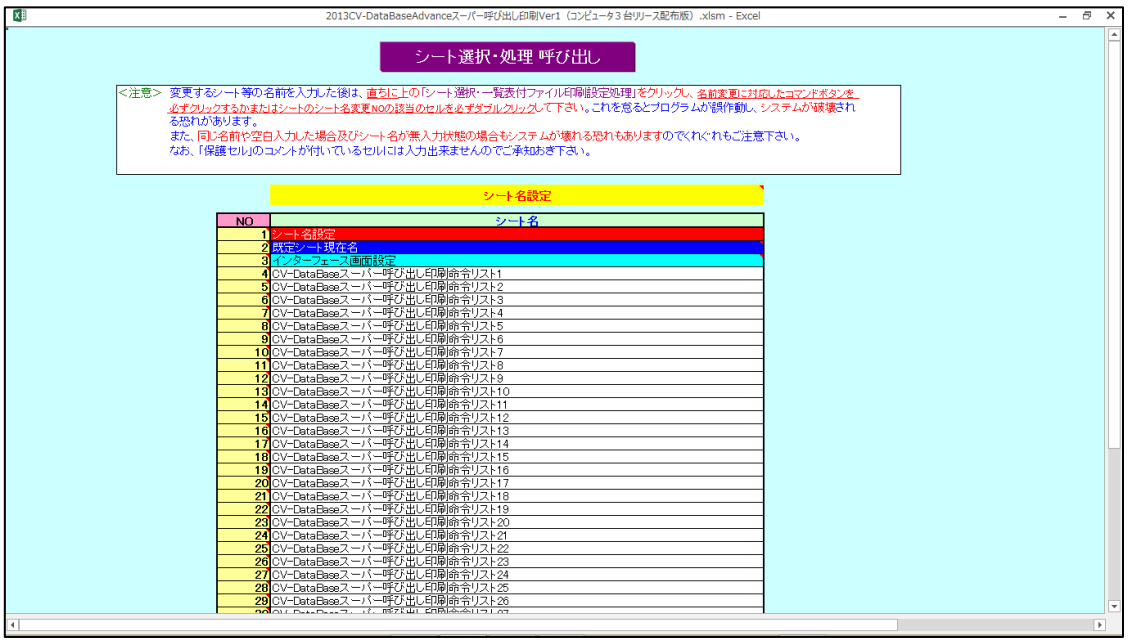
図 AddCF42



a コマンドボタン

をクリックするとシート「シート名設定」が選択され、次の図 AddCF43 のようになります。

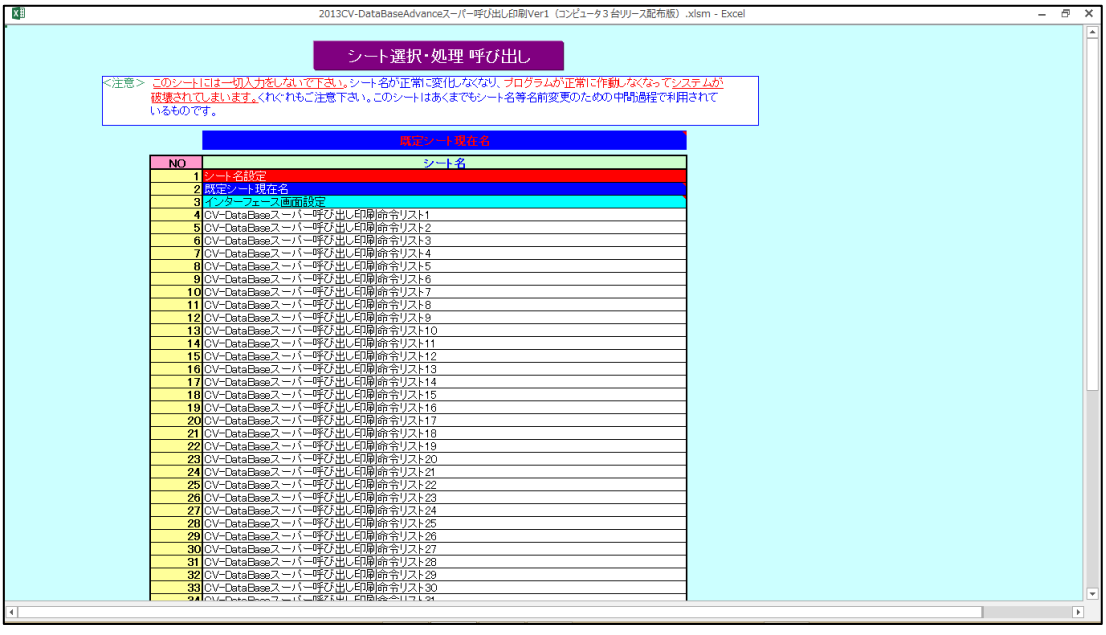
図 AddCF43



b コマンドボタン

をクリックするとシート「規定シート現在名」が選択され、次の図 AddCF44 のようになります。

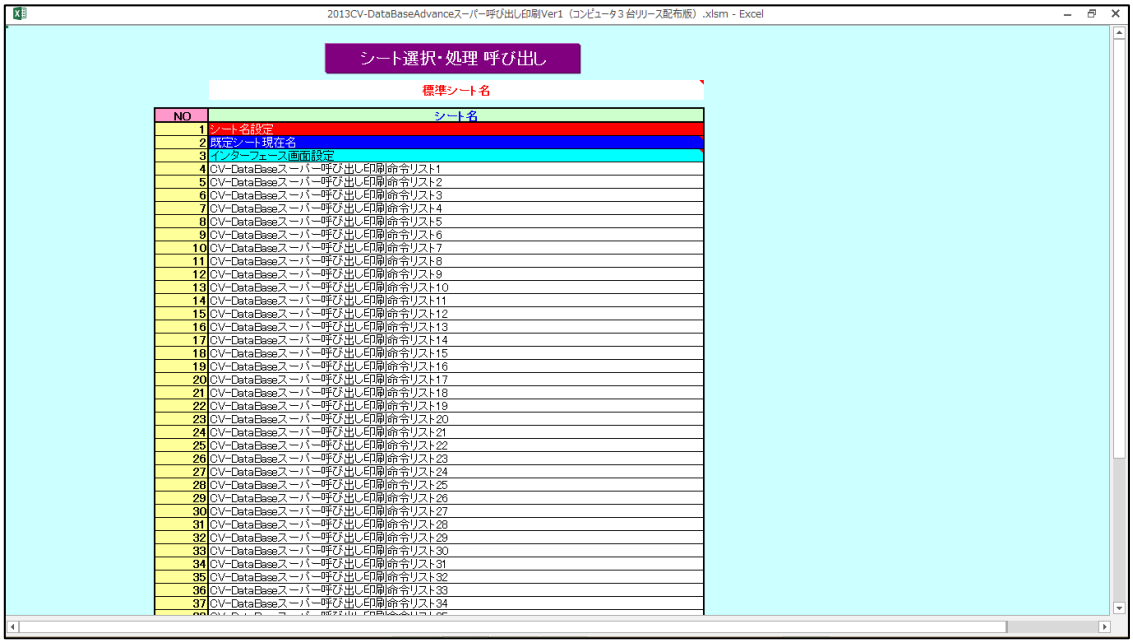
図 AddCF44

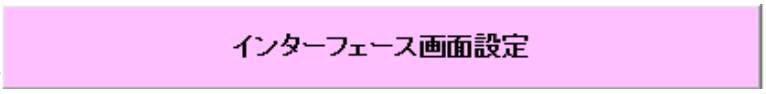


c コマンドボタン

をクリックするとシート「標準シート名」が選択され、次の図 AddCF45 のようになります。

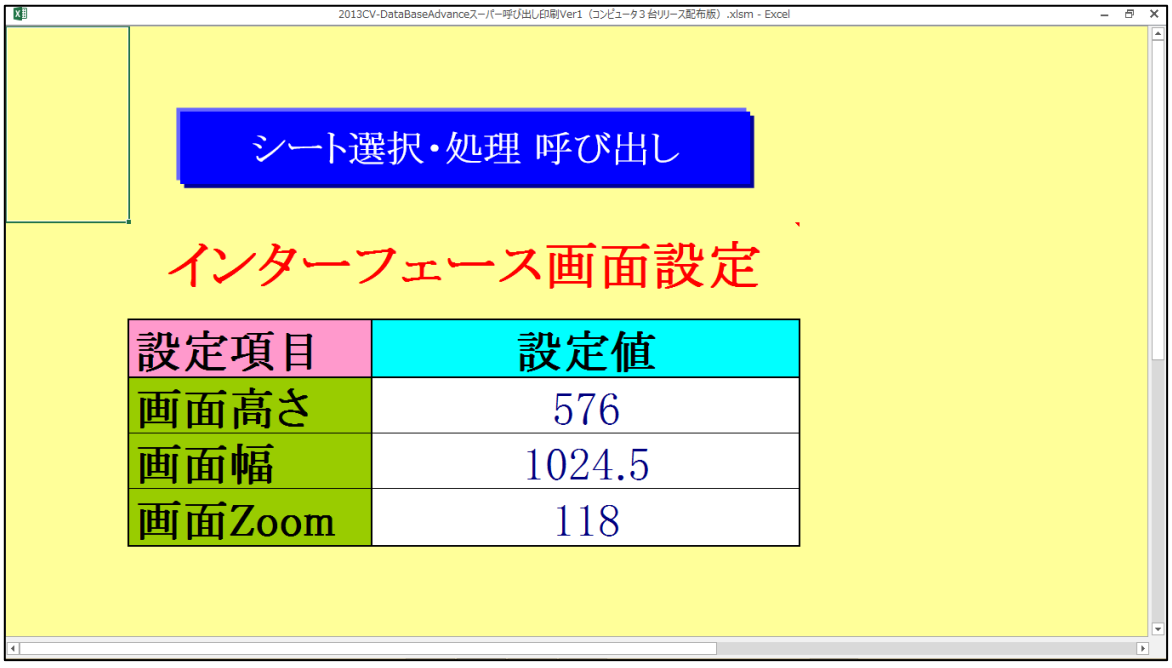
図 AddCF45



d コマンドボタン 

をクリックするとシート「標準シート名」が選択され、次の図 AddCF46 のようになります。

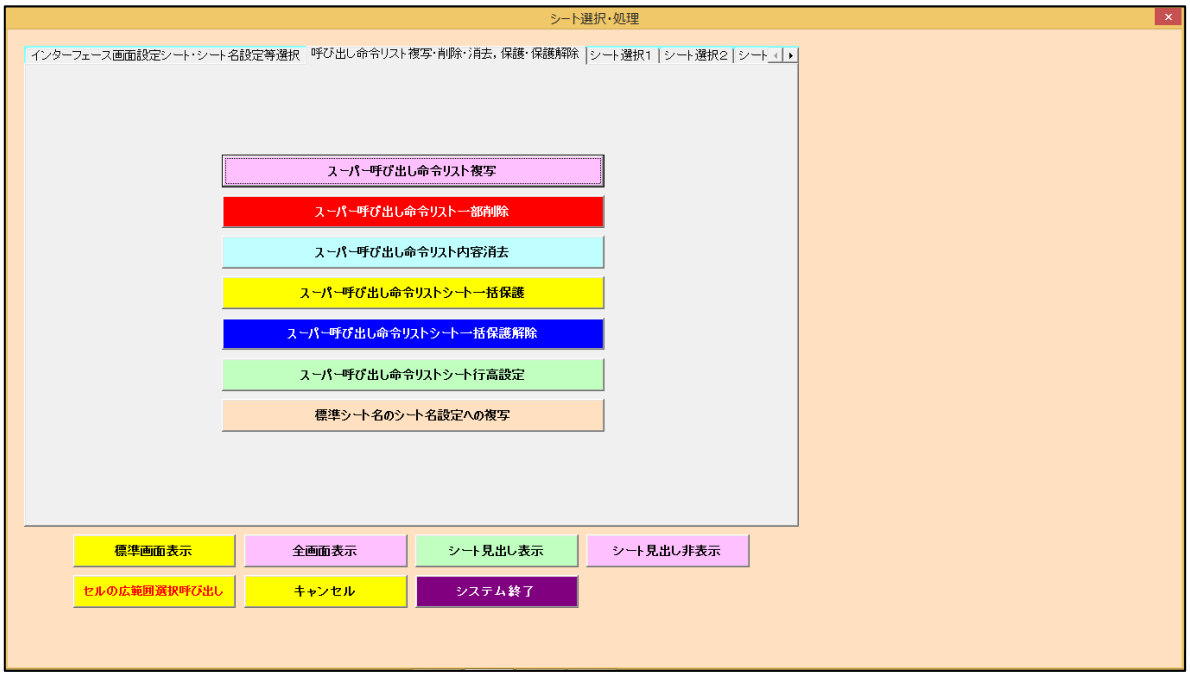
図 AddCF46



3）タブ「呼び出し命令リスト複写・削除・消去，保護・保護解除」の機能

次の図 AddCF47 はタブ「呼び出し命令リスト複写・削除・消去，保護・保護解除」の画面です。この画面のコマンドボタンの機能について説明してまいります。

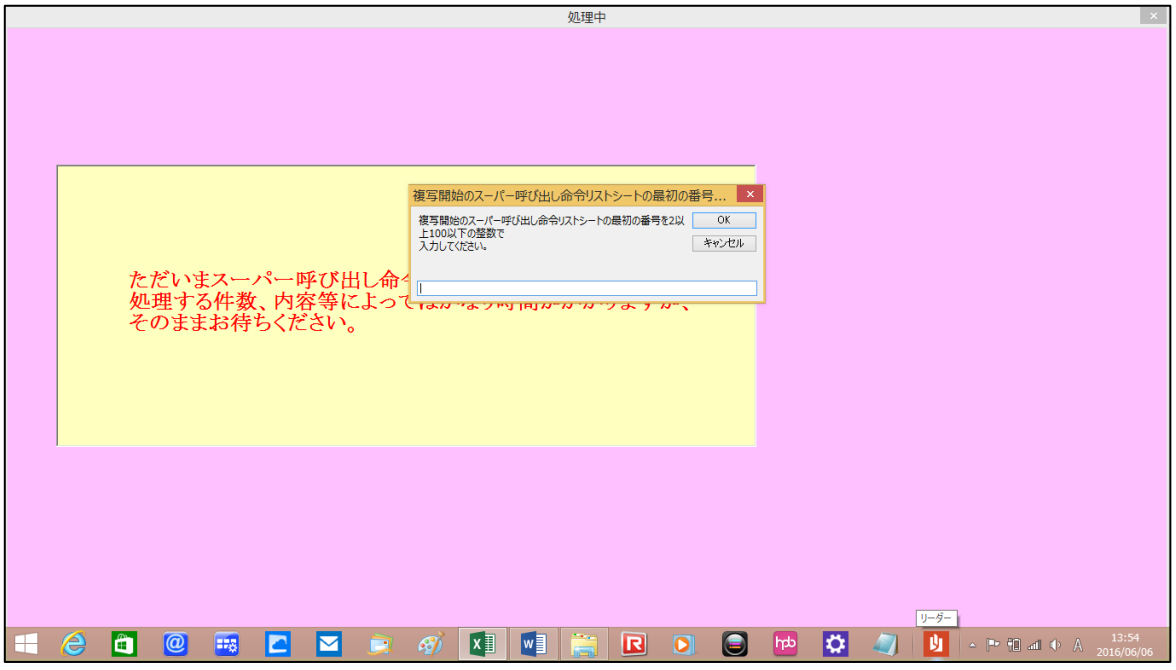
図 AddCF47



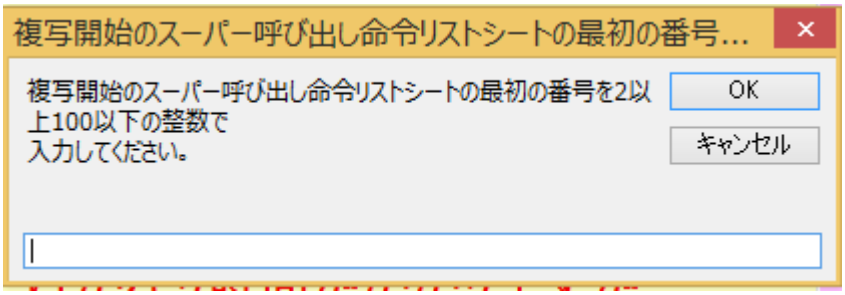
a コマンドボタン

をクリックすると呼出し命令リストを複写することができます。実際にクリックしてみると、まず、次の図 AddCF48 の画面が表示されます。

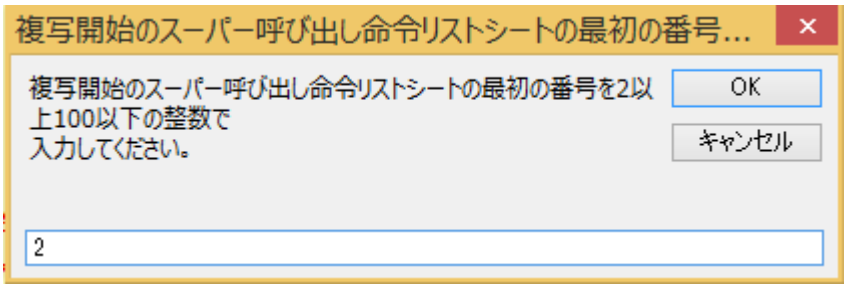
図 AddCF48



上の図 AddCF48 の入力ボックス

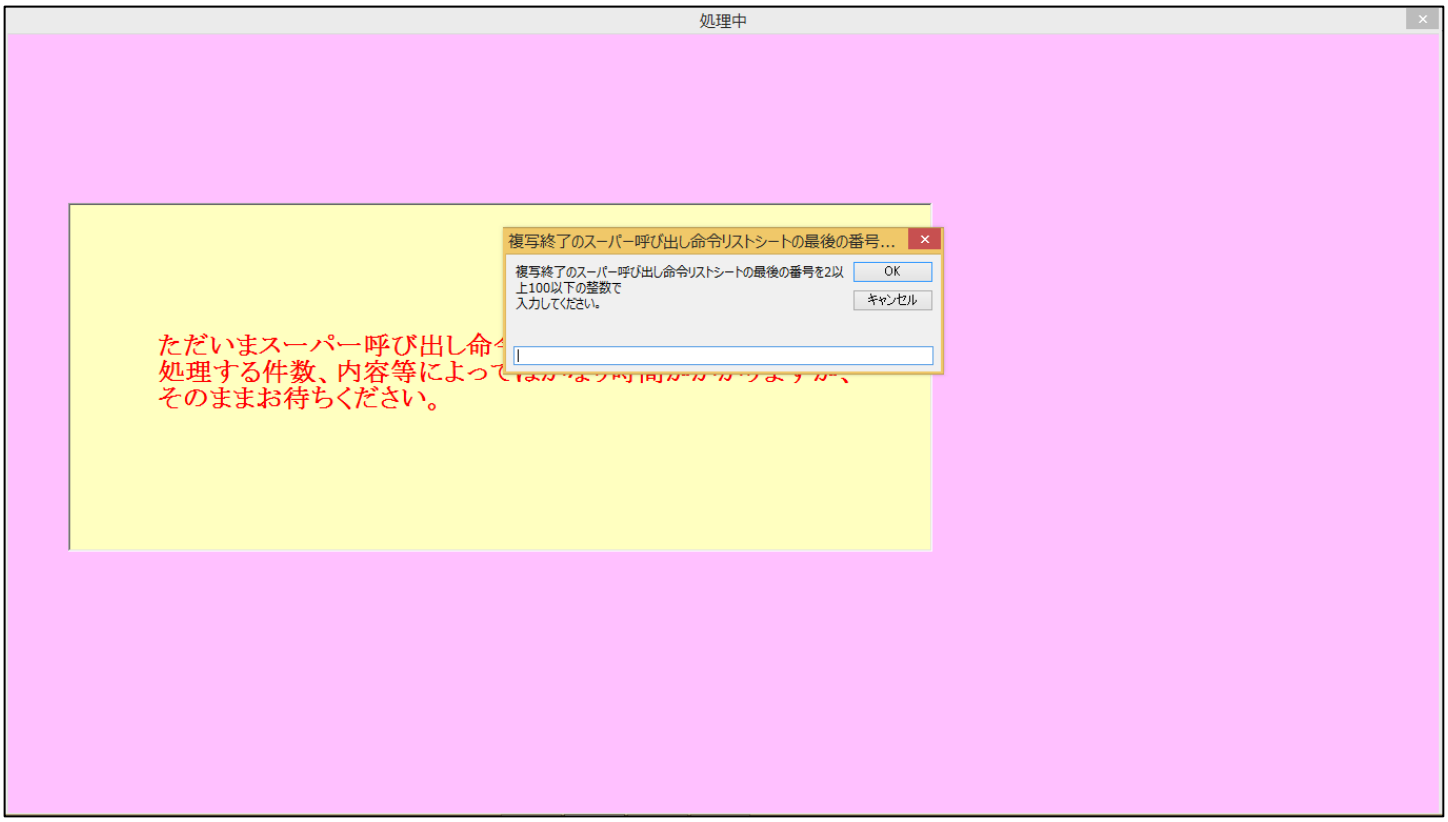


に

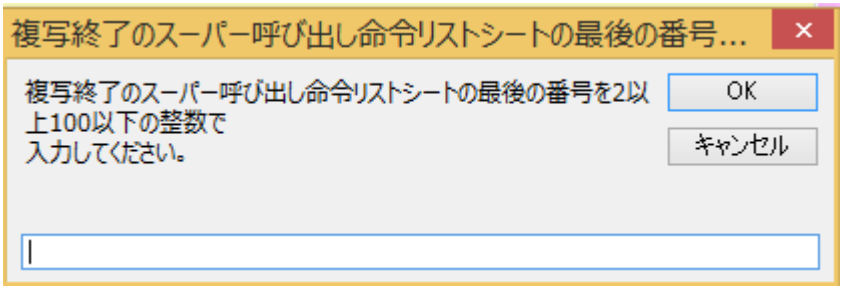


と入力し OK をクリックすると、さらに次の図 AddCF49 の画面が表示されます。

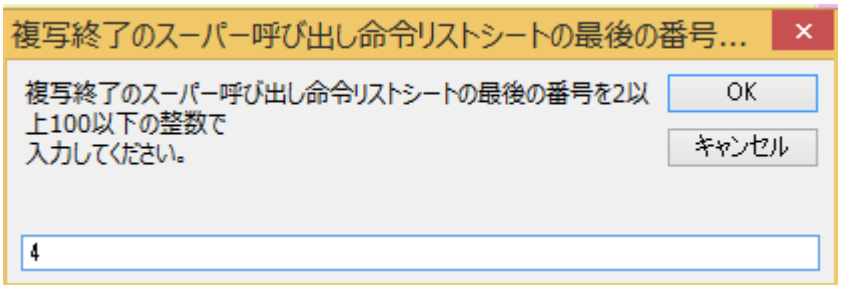
図 AddCF49



ここで、入力ボックス



に



と入力して OK をクリックすると、
次の図 AddCF50 の画面がしばらく続き、その後さらにその次の図 AddCF51 の画面が表示されて処理が完了します。

図 AddCF50

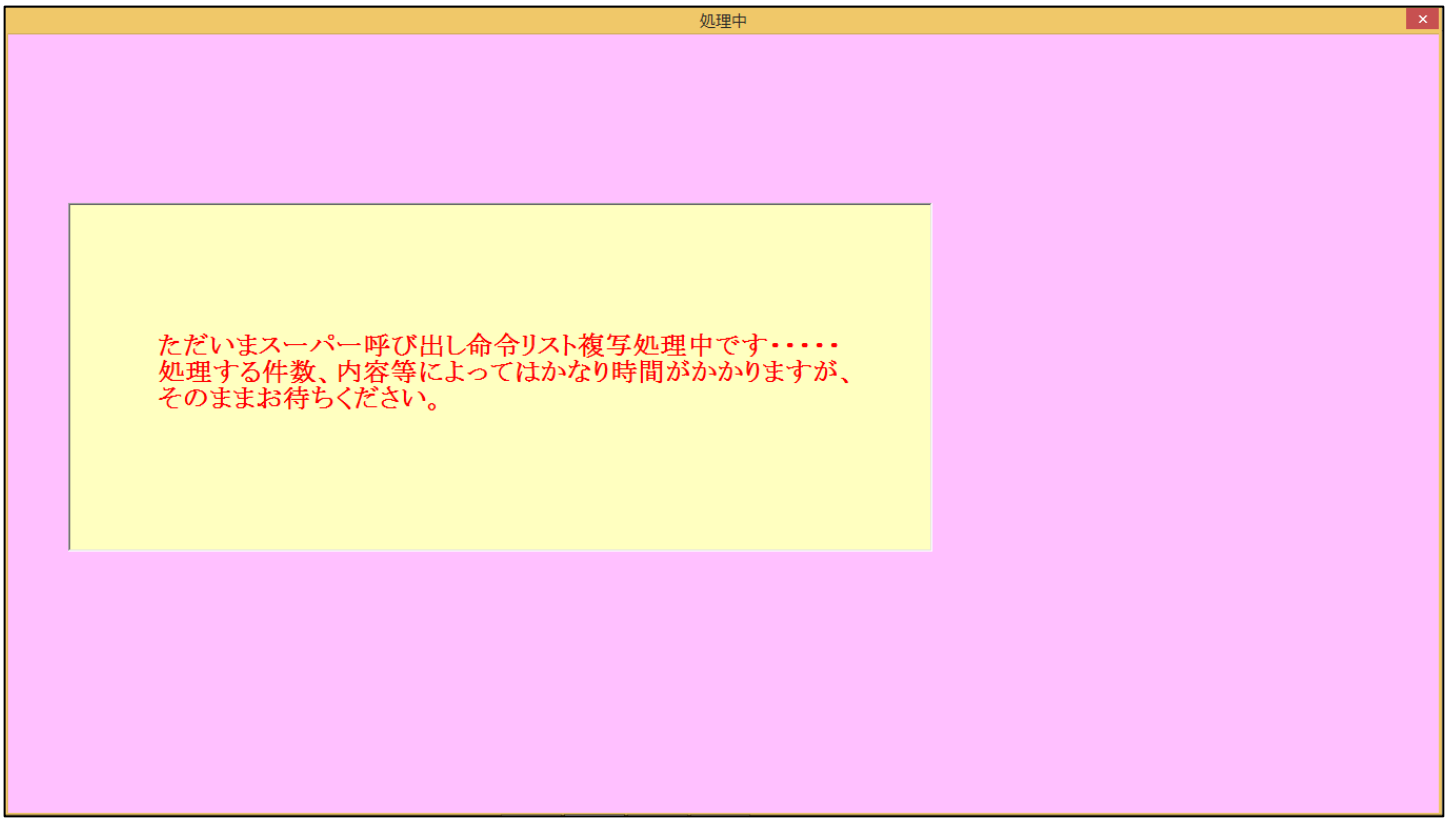
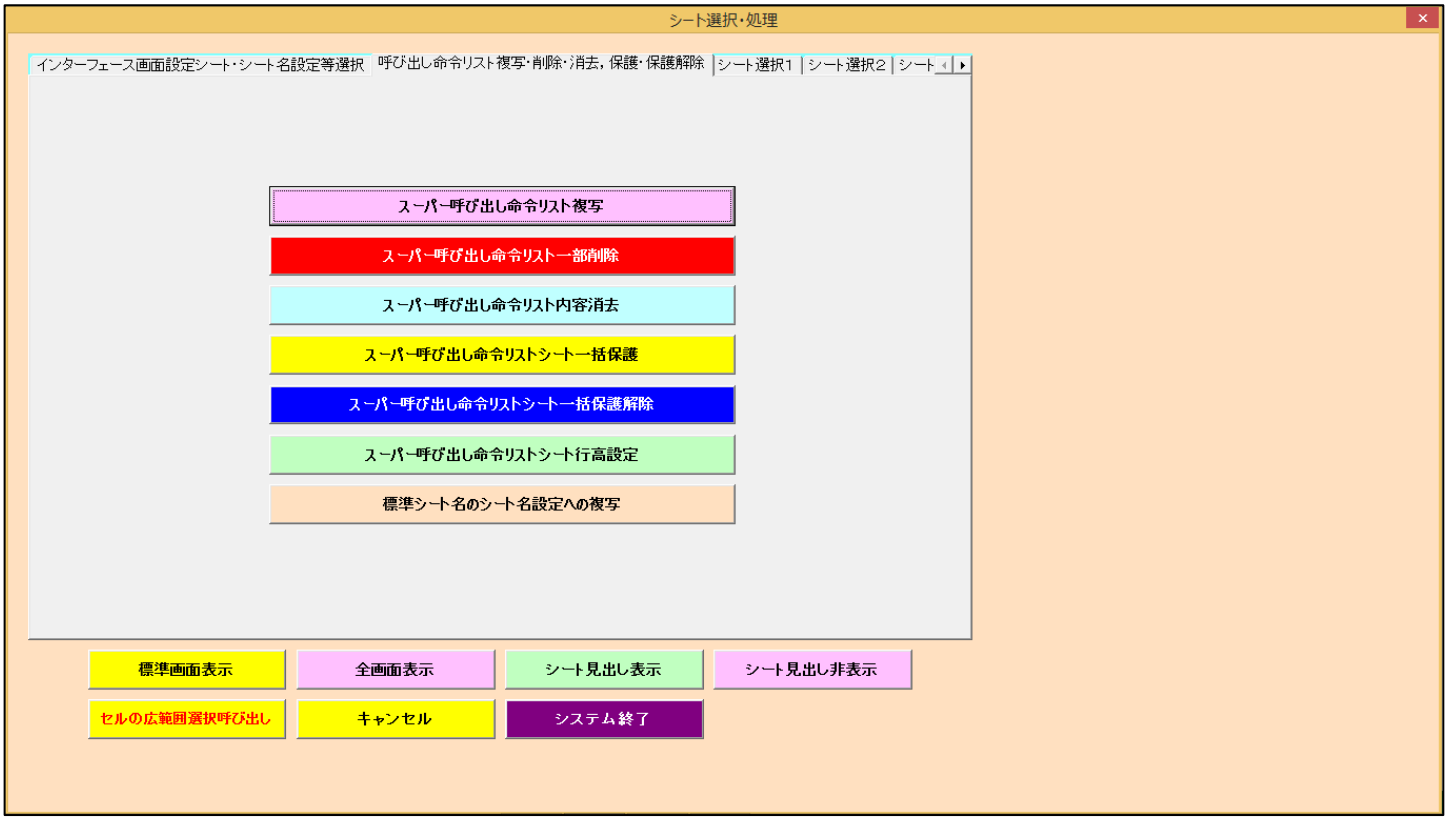
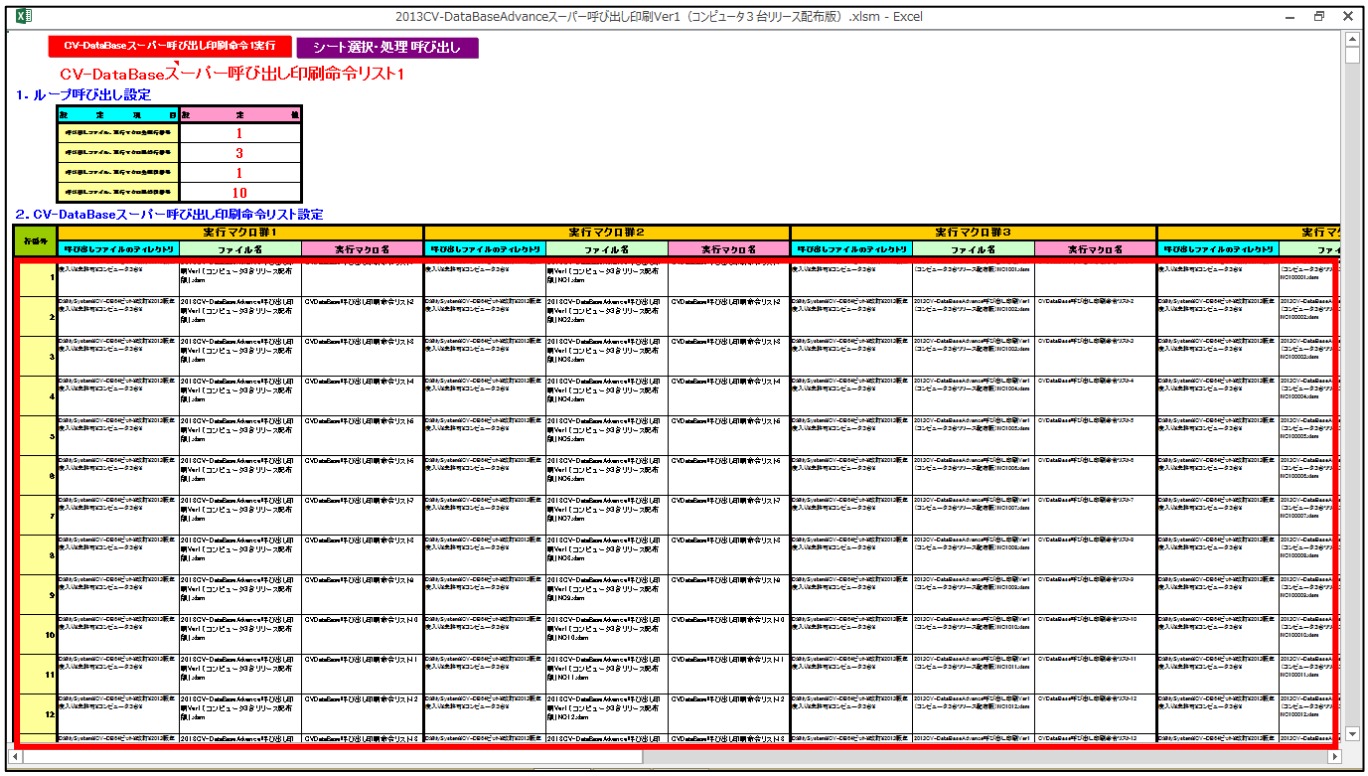


図 AddCF51



上の処理により、シート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 1」の次の図 AddCF52 の [ ] で囲まれた表の全てが「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 2」～「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 4」の 3 シートに複写されます。

図 AddCF52



複写処理前、シート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 2」、「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 3」はそれぞれ次の図 AddCF53、図 AddCF54 のようになっていましたが、複写処理後はそれぞれ図 AddCF55、図 AddCF56 のようになります。

図 AddCF53

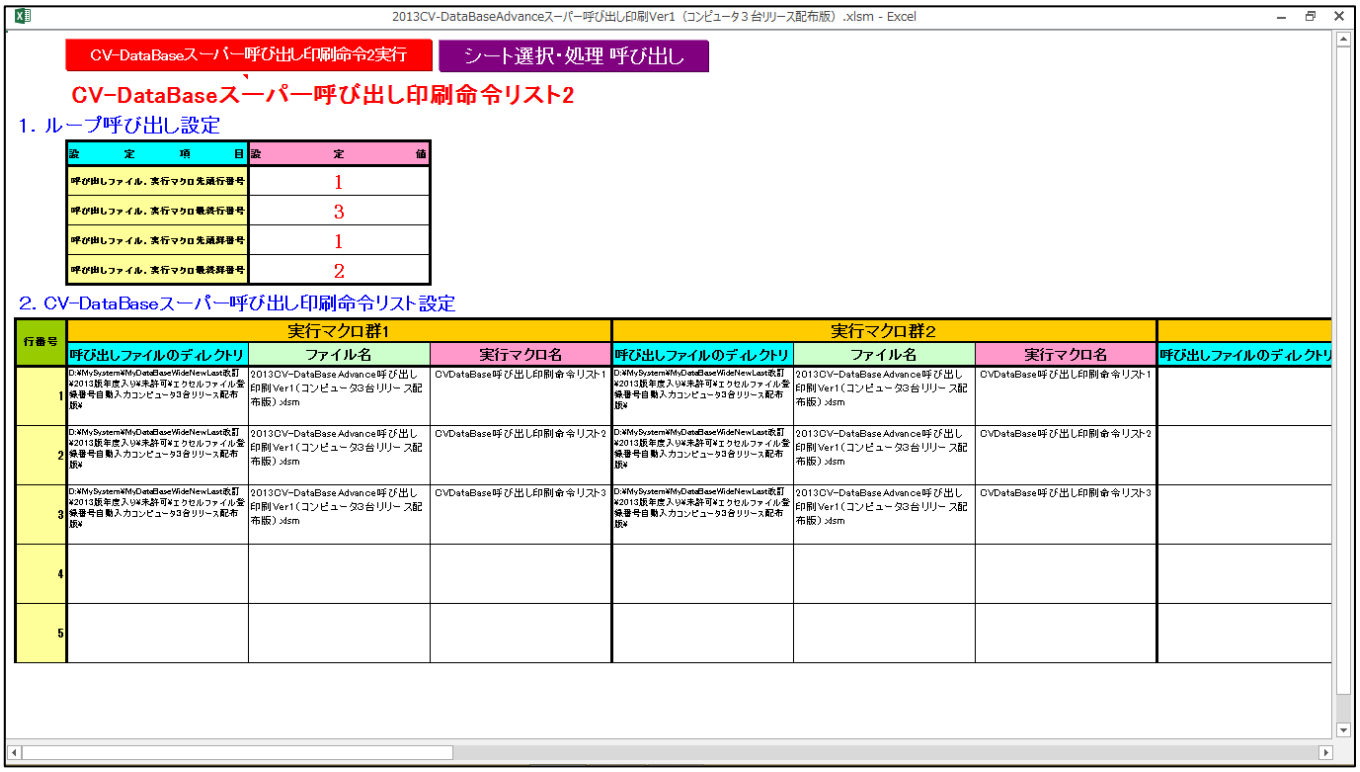


図 AddCF54

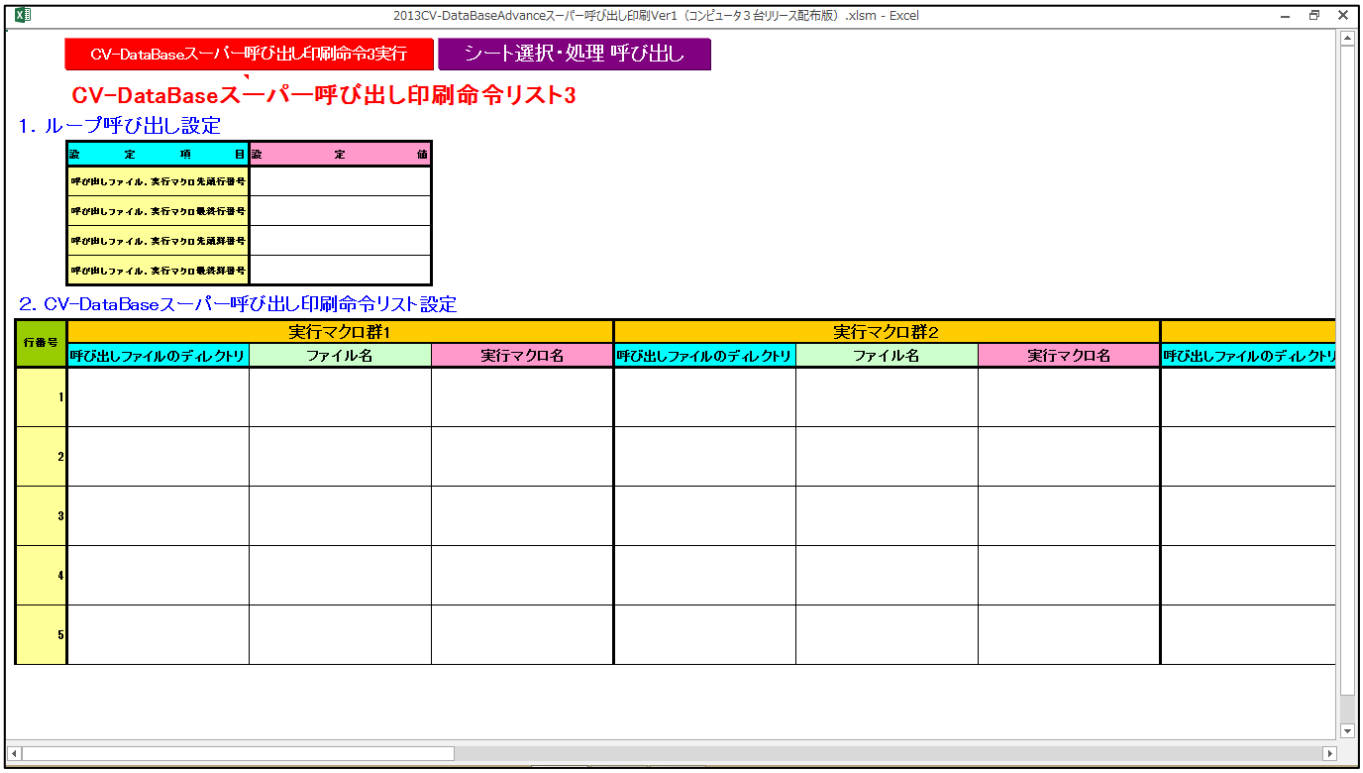


図 AddCF55

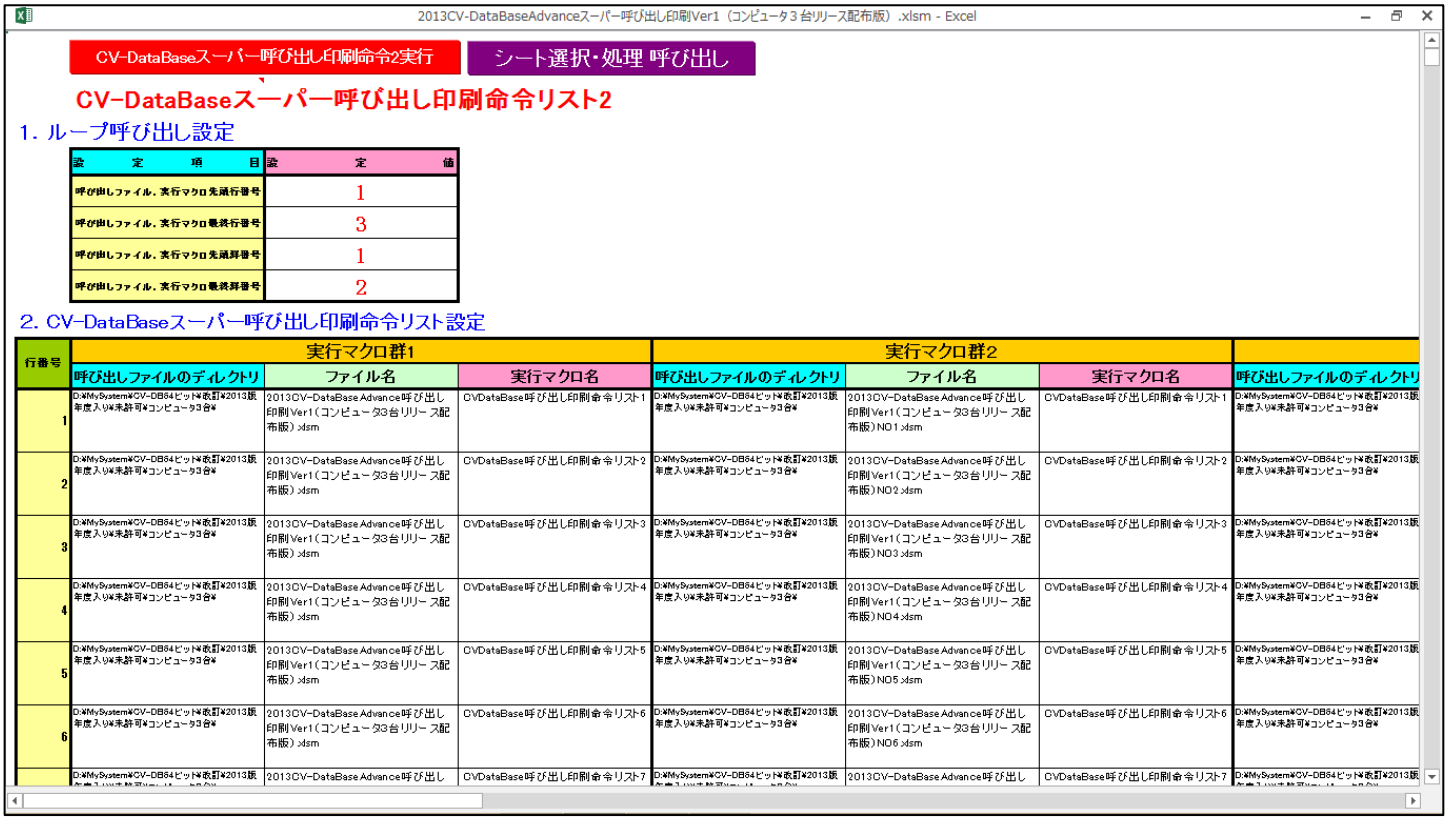
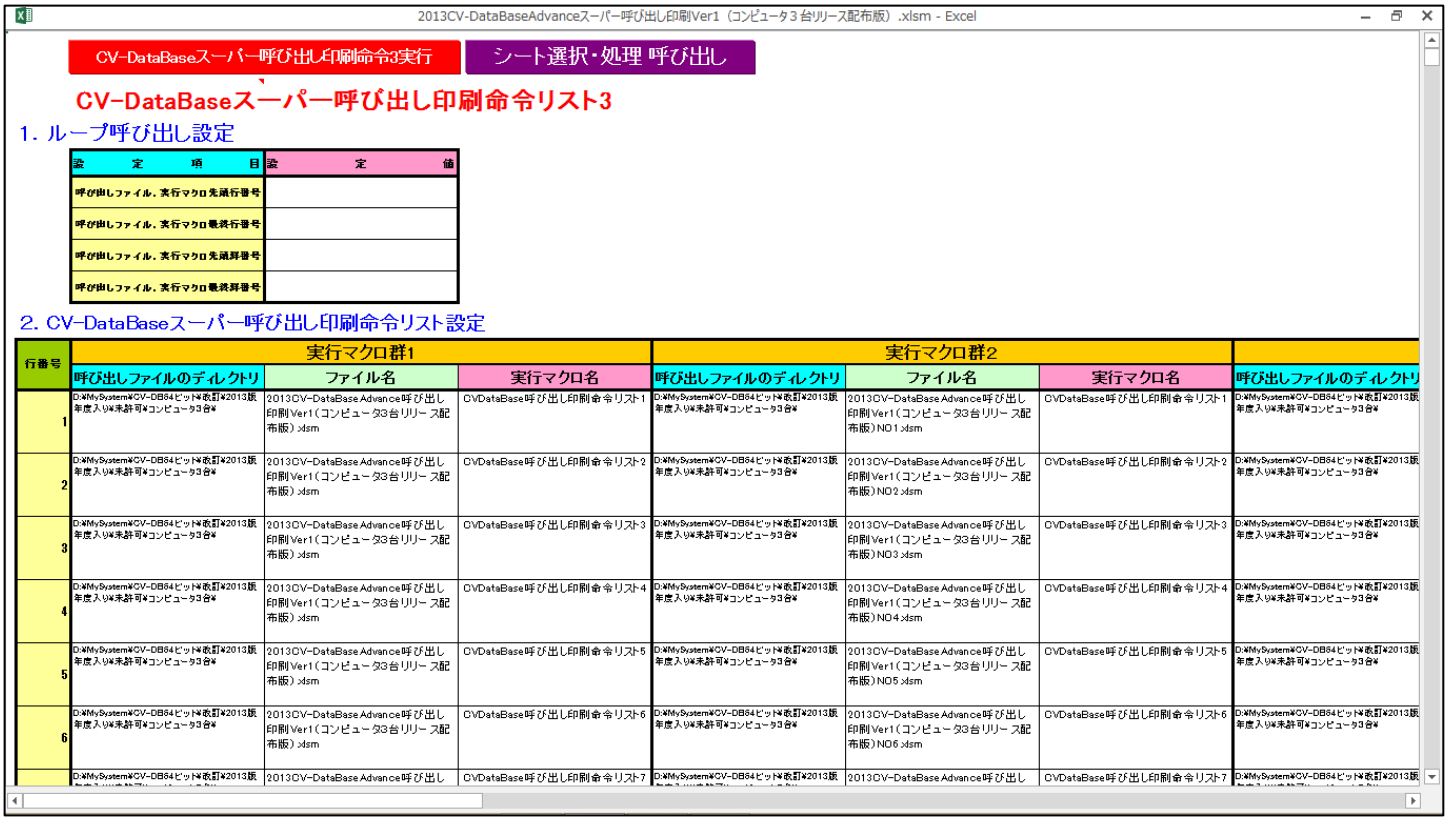


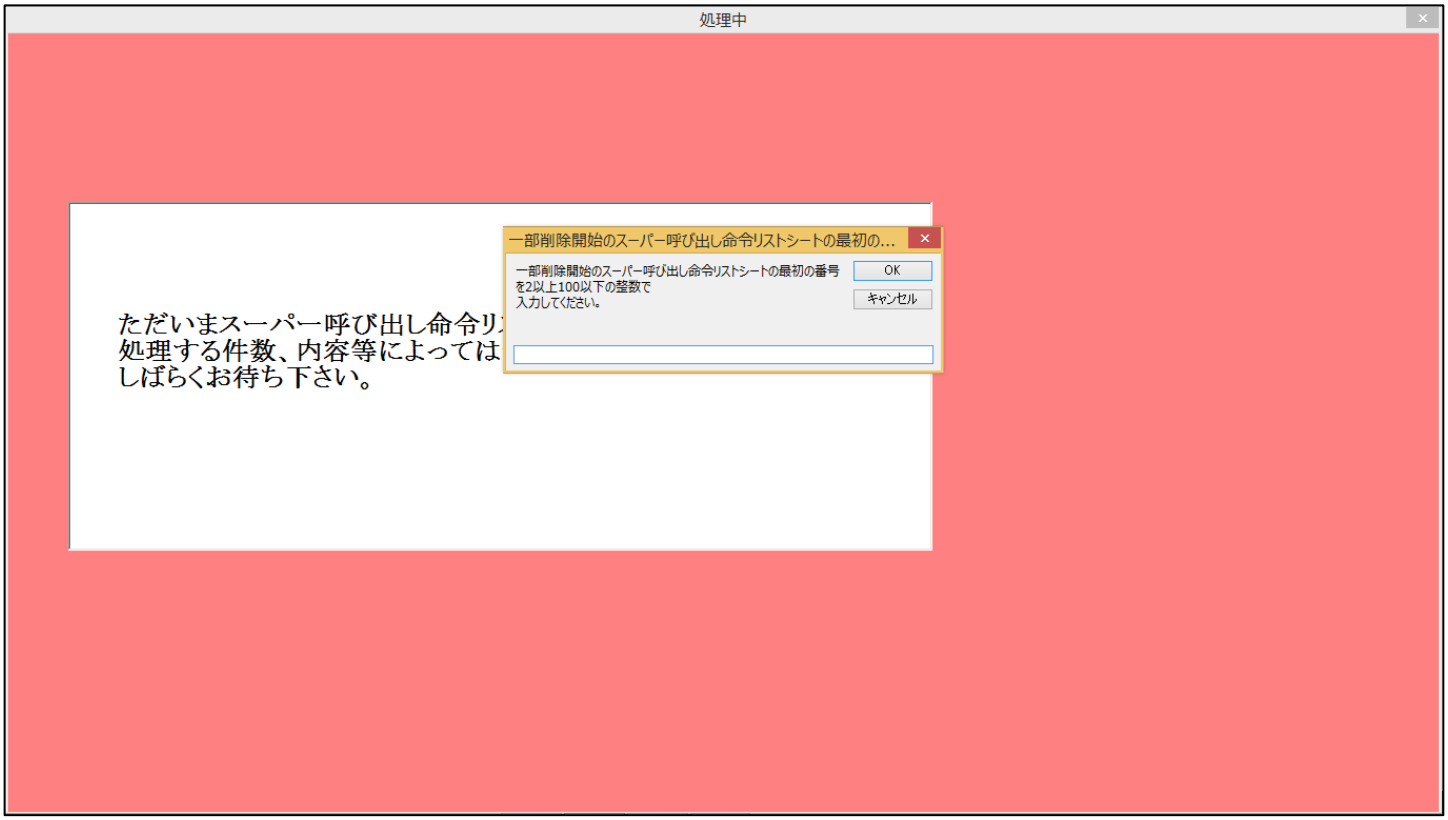
図 AddCF56



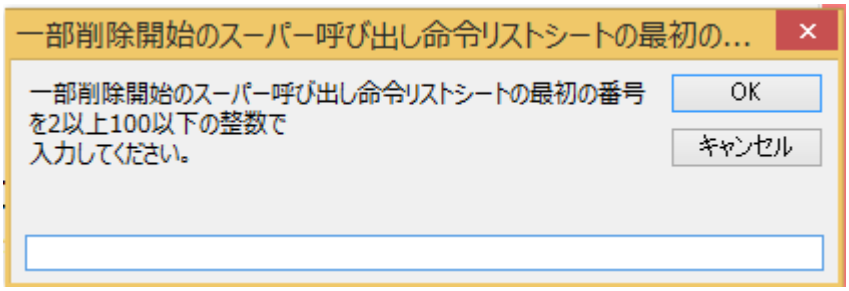
b コマンドボタン

をクリックすると呼出し命令リストシートの「２．CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト設定」の表が下から削除され５行になります。実際にクリックしてみると、まず、次の図 AddCF57 の画面が表示されます。

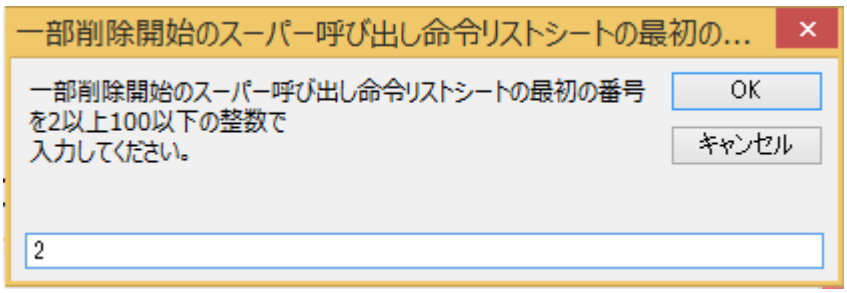
図 AddCF57



上の図 AddCF57 の入力ボックス

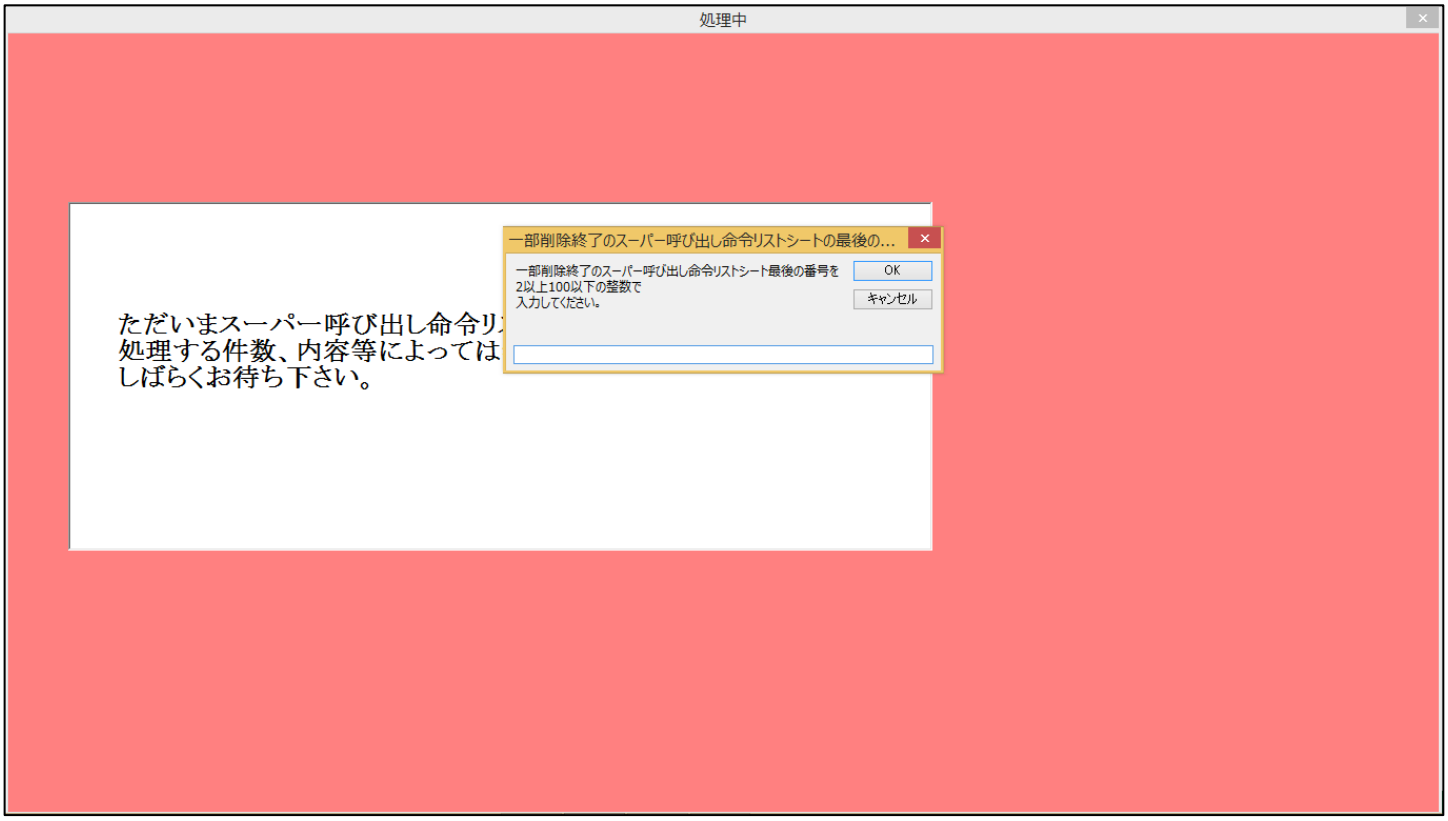


に

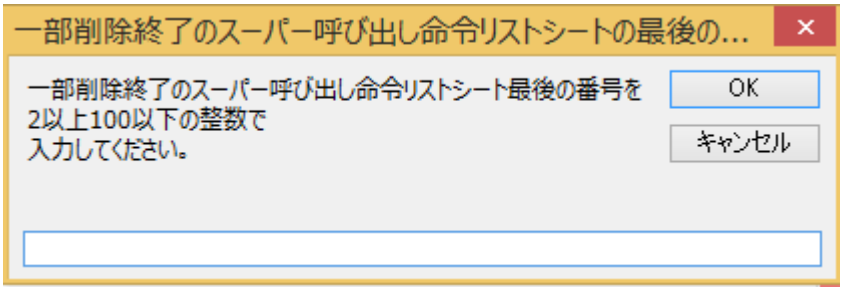


と入力し OK をクリックすると、さらに次の図 AddCF58 の画面が表示されます。

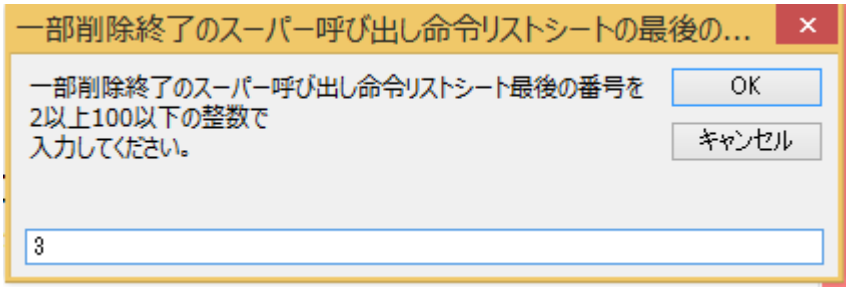
図 AddCF58



上の図 AddCF58 の入力ボックス



に



と入力して OK をクリックすると、しばらく次の図 AddCF59 の画面が表示された後、さらにその次の図 AddCF60 の画面が表示され削除処理が完了します。

図 AddCF59

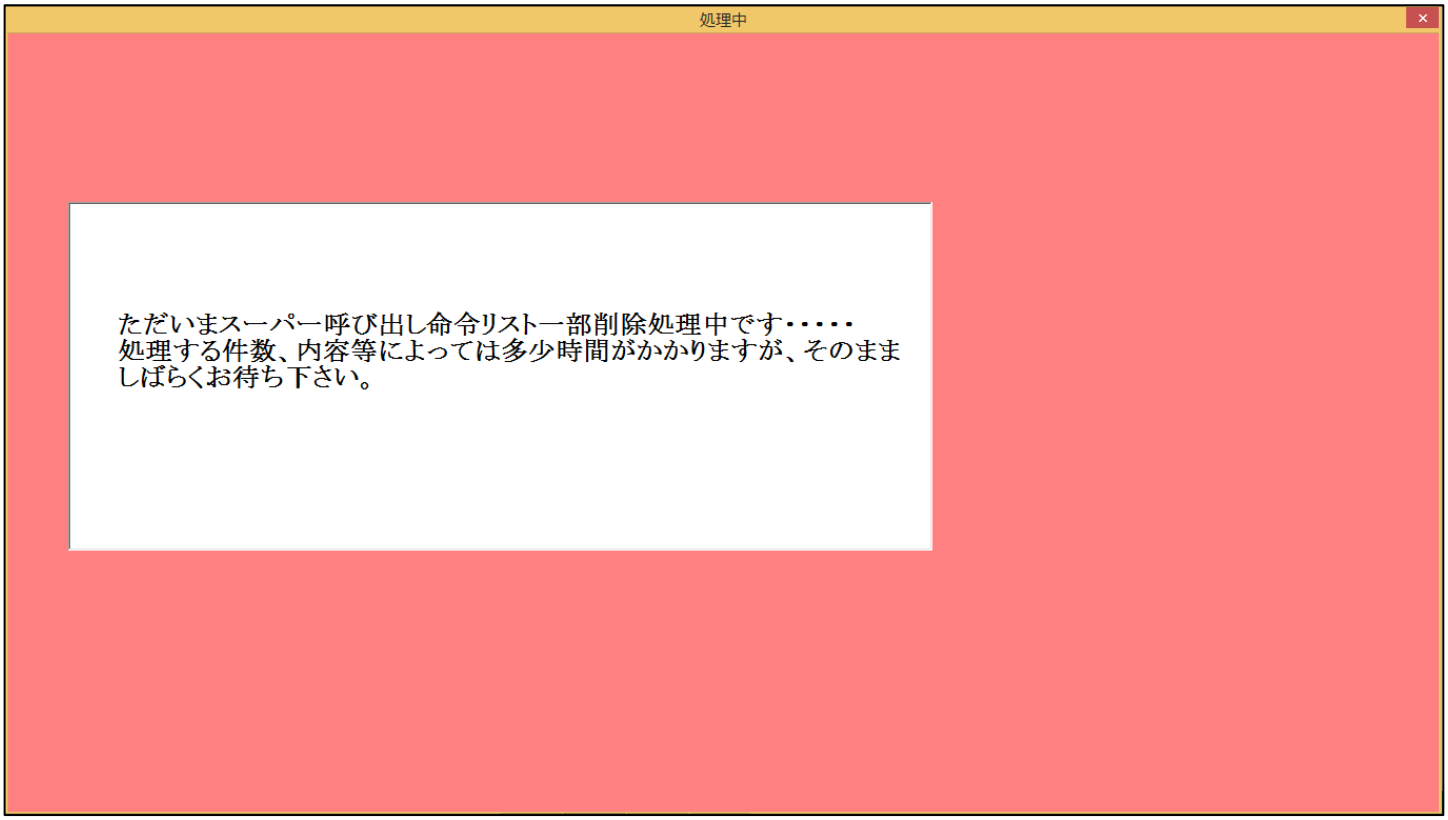
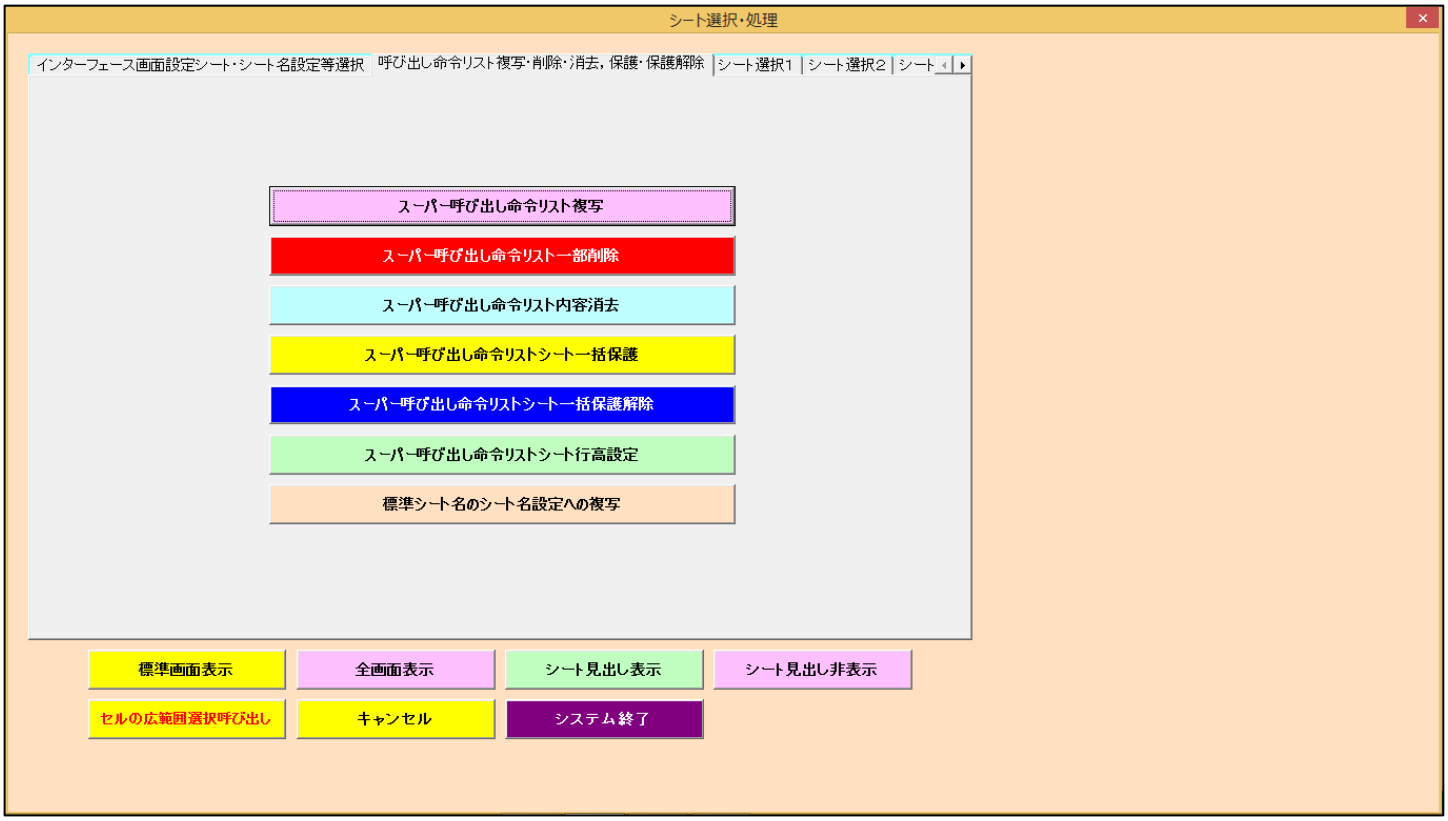


図 AddCF60



上の削除処理前のシート「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 2」、「CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト 2」の状況は、それぞれ次の図 AddCF61、図 AddCF62 の画面ようになっていましたが、

削除処理後は、その次の図 AddCF63、図 AddCF64 の画面のようになります。

図 AddCF61

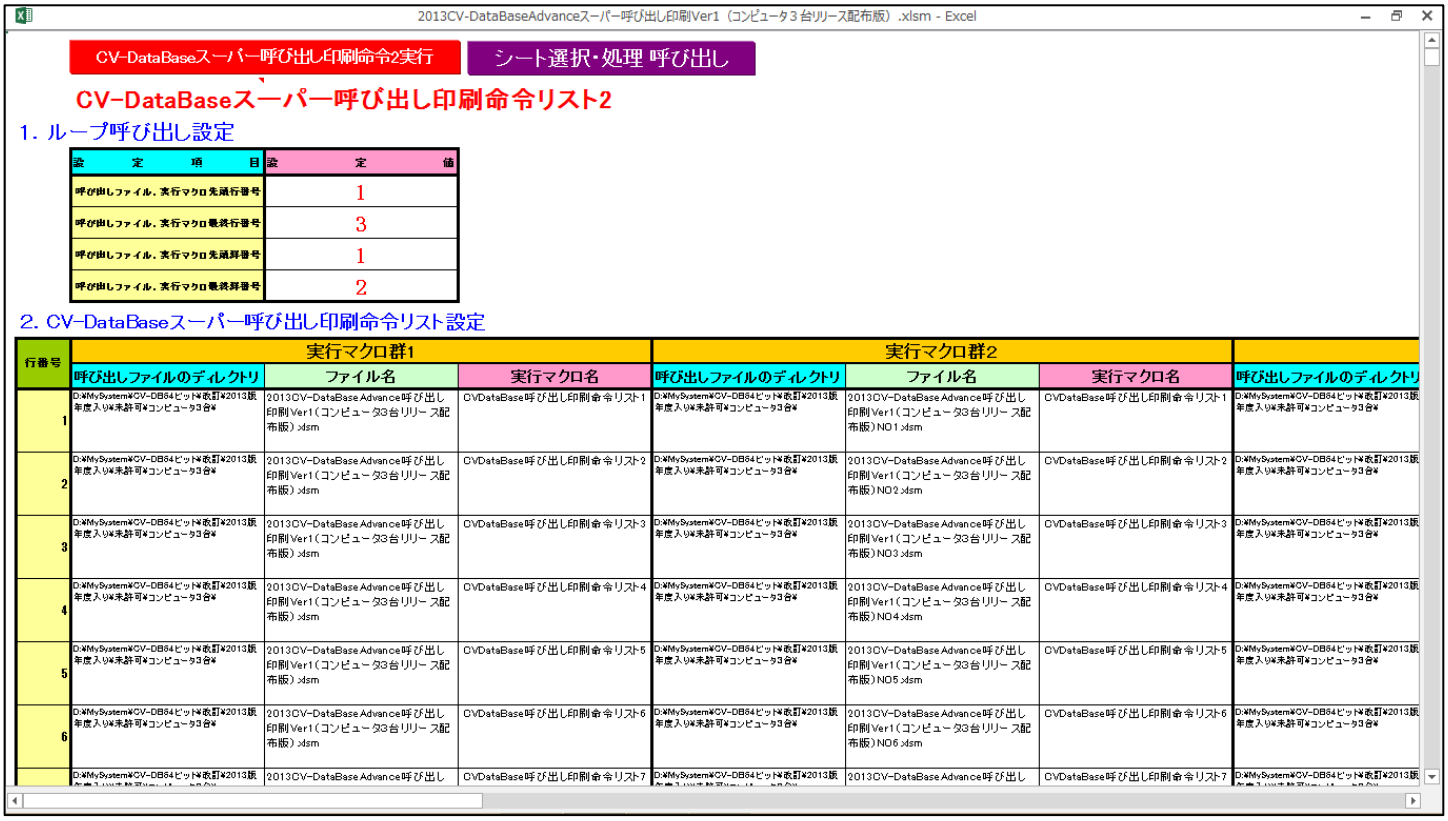


図 AddCF62

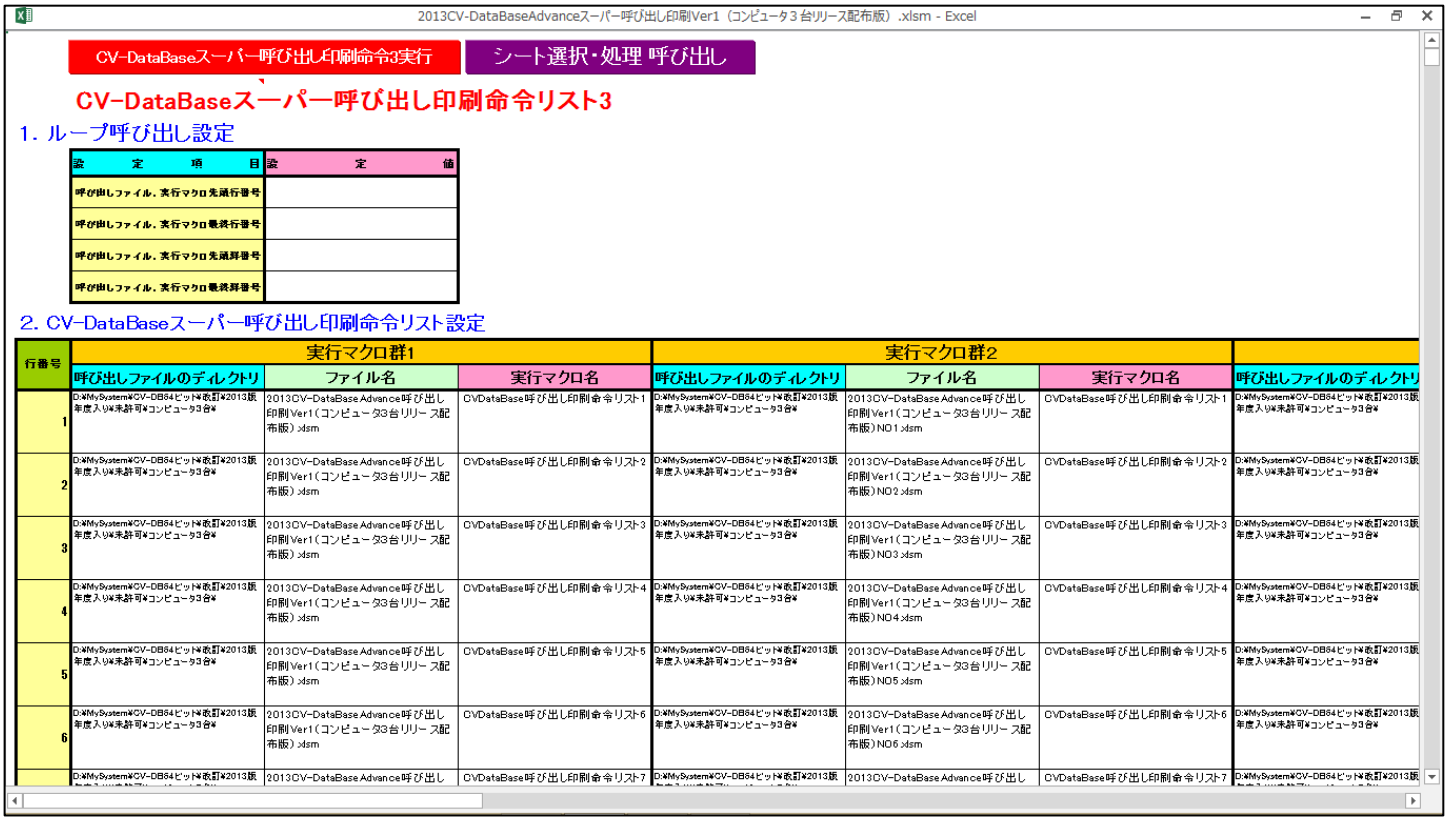


図 AddCF63

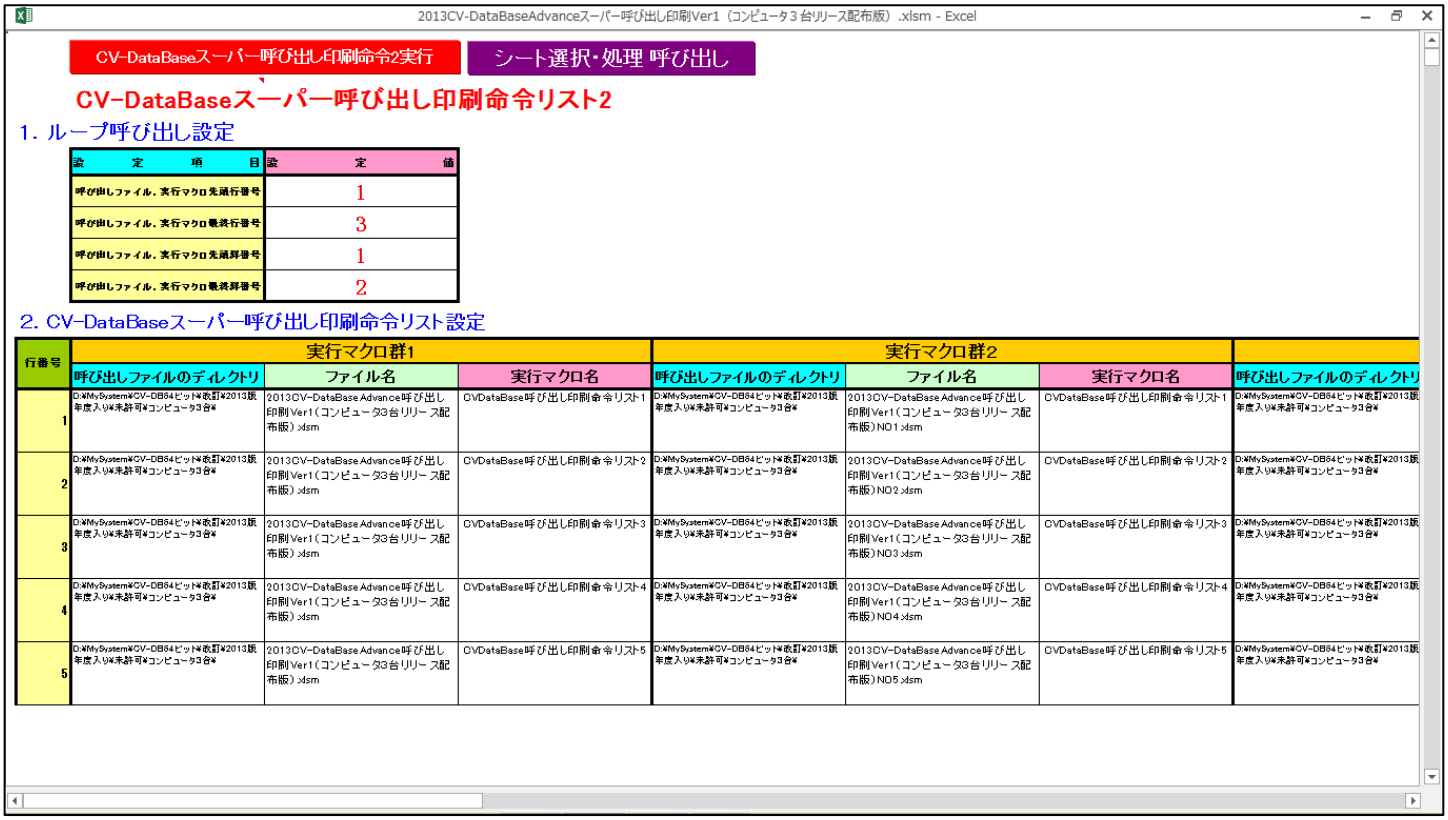
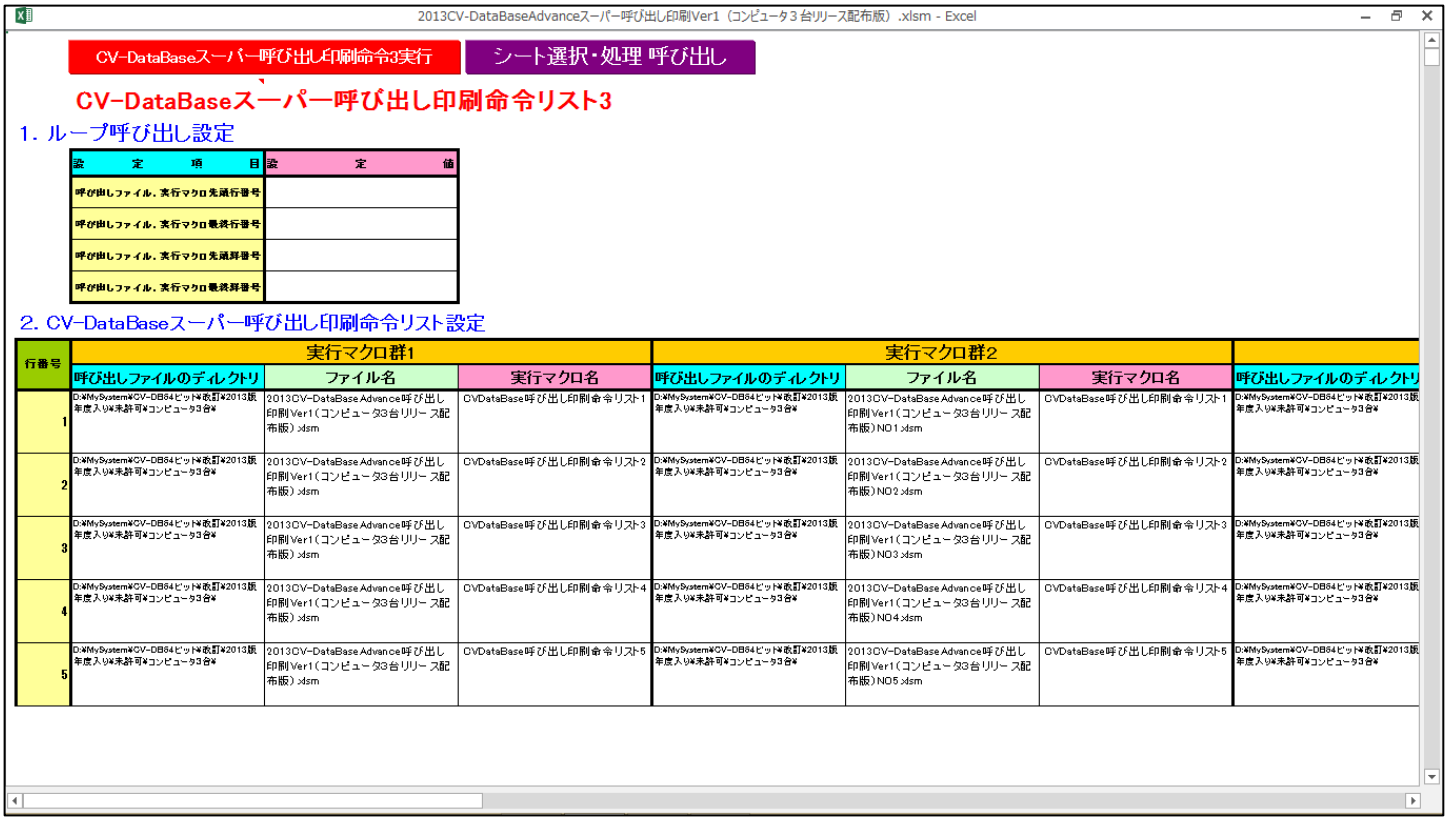
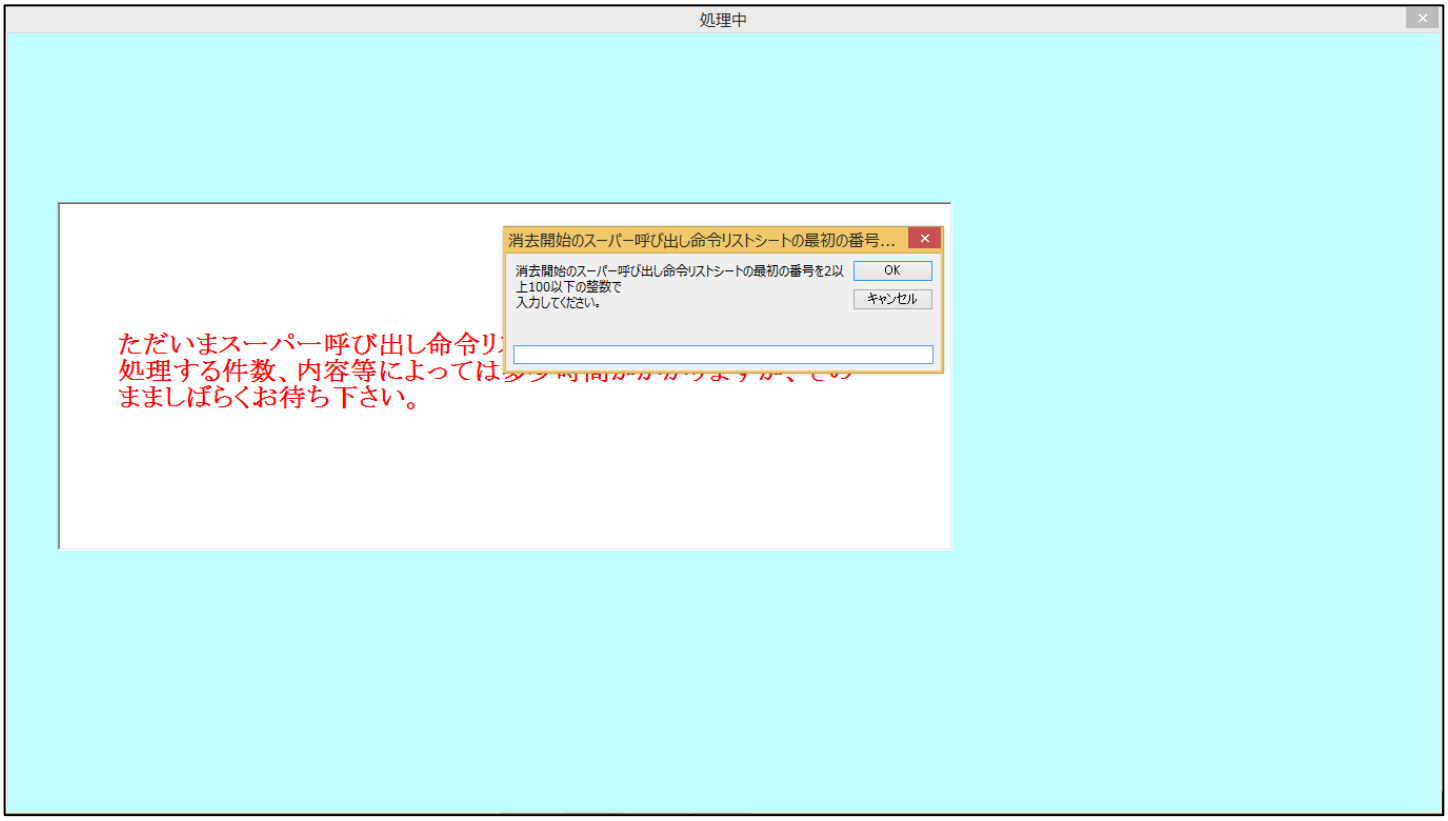


図 AddCF64

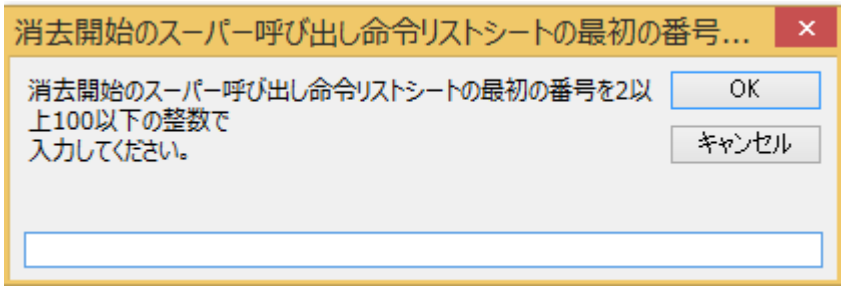


c コマンドボタン スーパー呼び出し命令リスト内容消去 をクリックすると呼出し命令リストシートの「２．CV-DataBase 呼び出し印刷命令リスト設定」の表の入力データーが消去されます。実際にクリックしてみると、まず、次の図 AddCF65 の画面が表示されます。

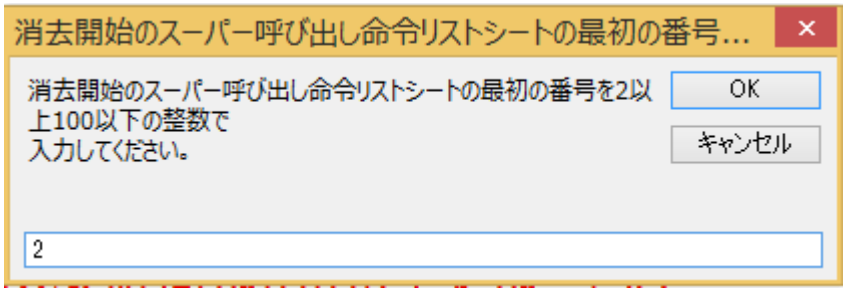
図 AddCF65



上の図 AddCF65 の入力ボックス

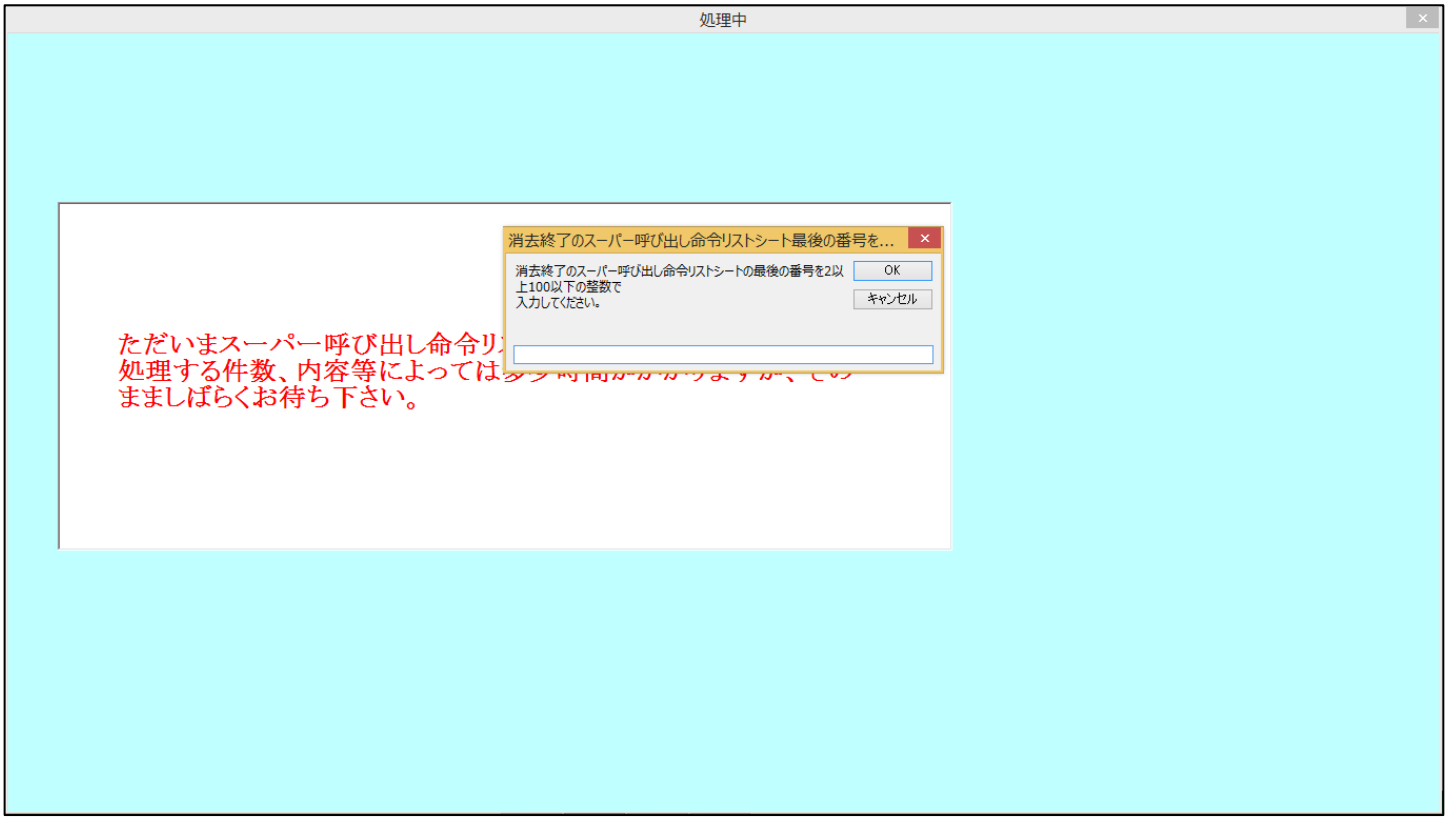


に

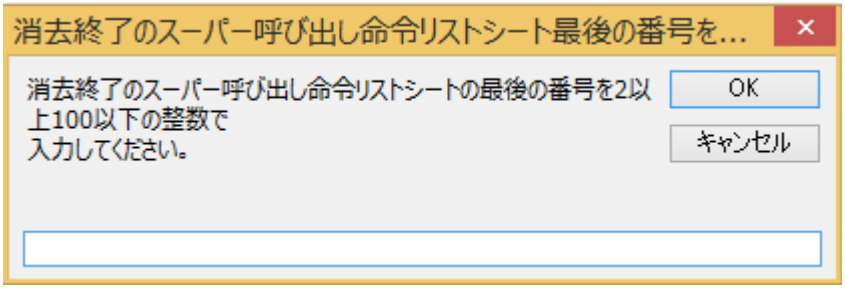


と入力し OK をクリックすると、次の図 AddCF66 の画面が表示されます。

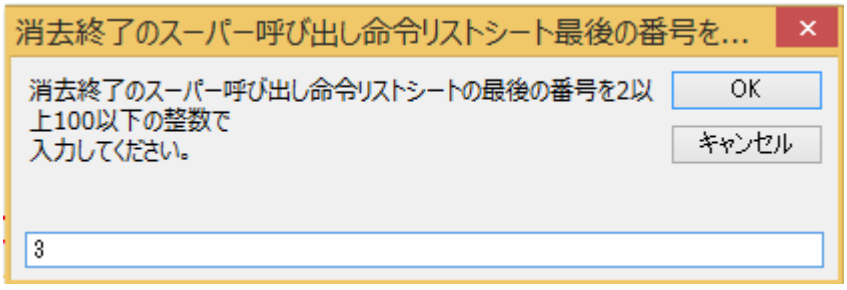
図 AddCF66



上の図 AddCF66 の画面の入力ボックス



に



と入力し OK をクリックすると、次の図 AddCF67 の画面が表示され、その後さらに

図 AddCF68 の画面が表示され消去処理が完了します。

図 AddCF67

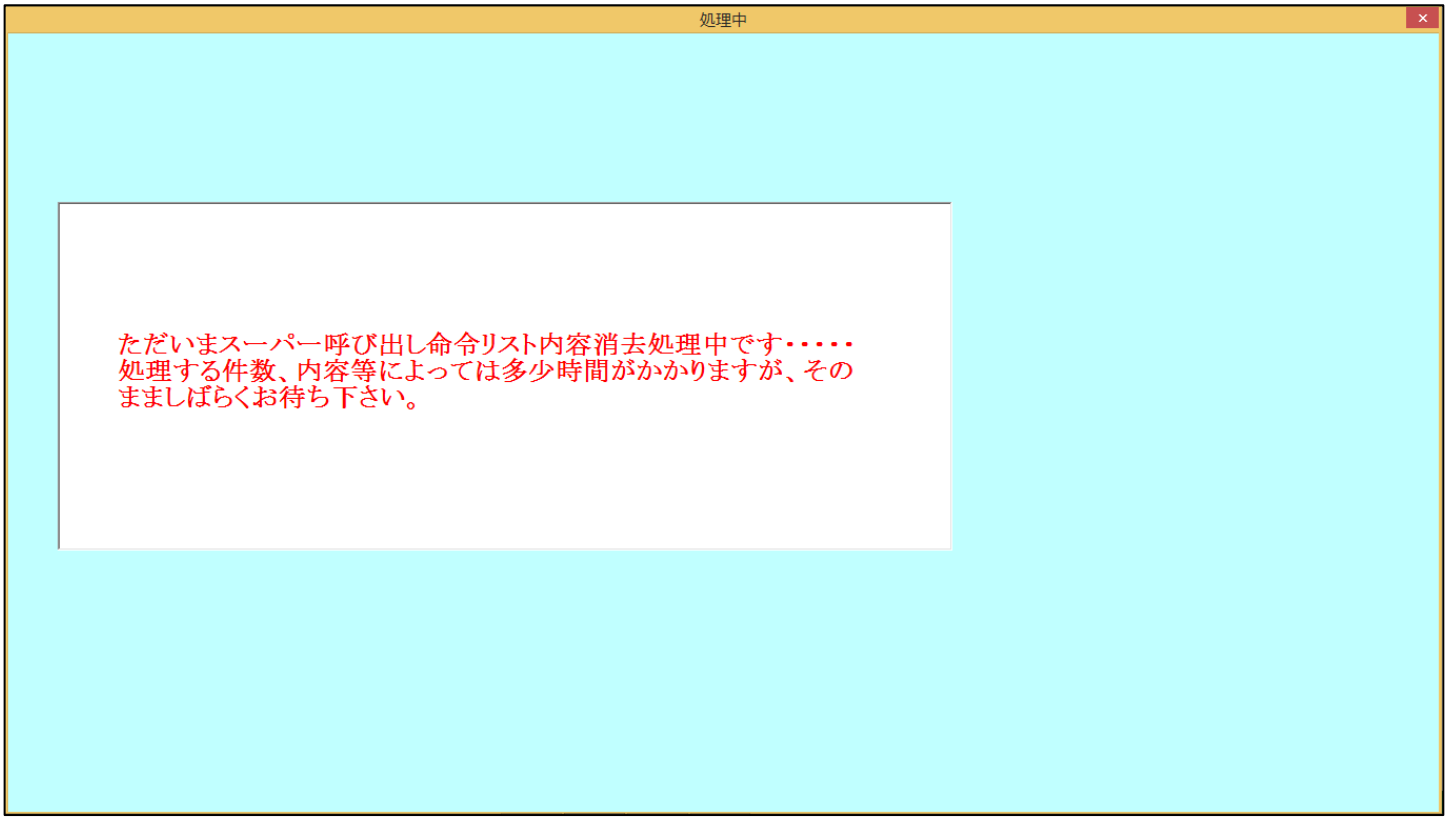
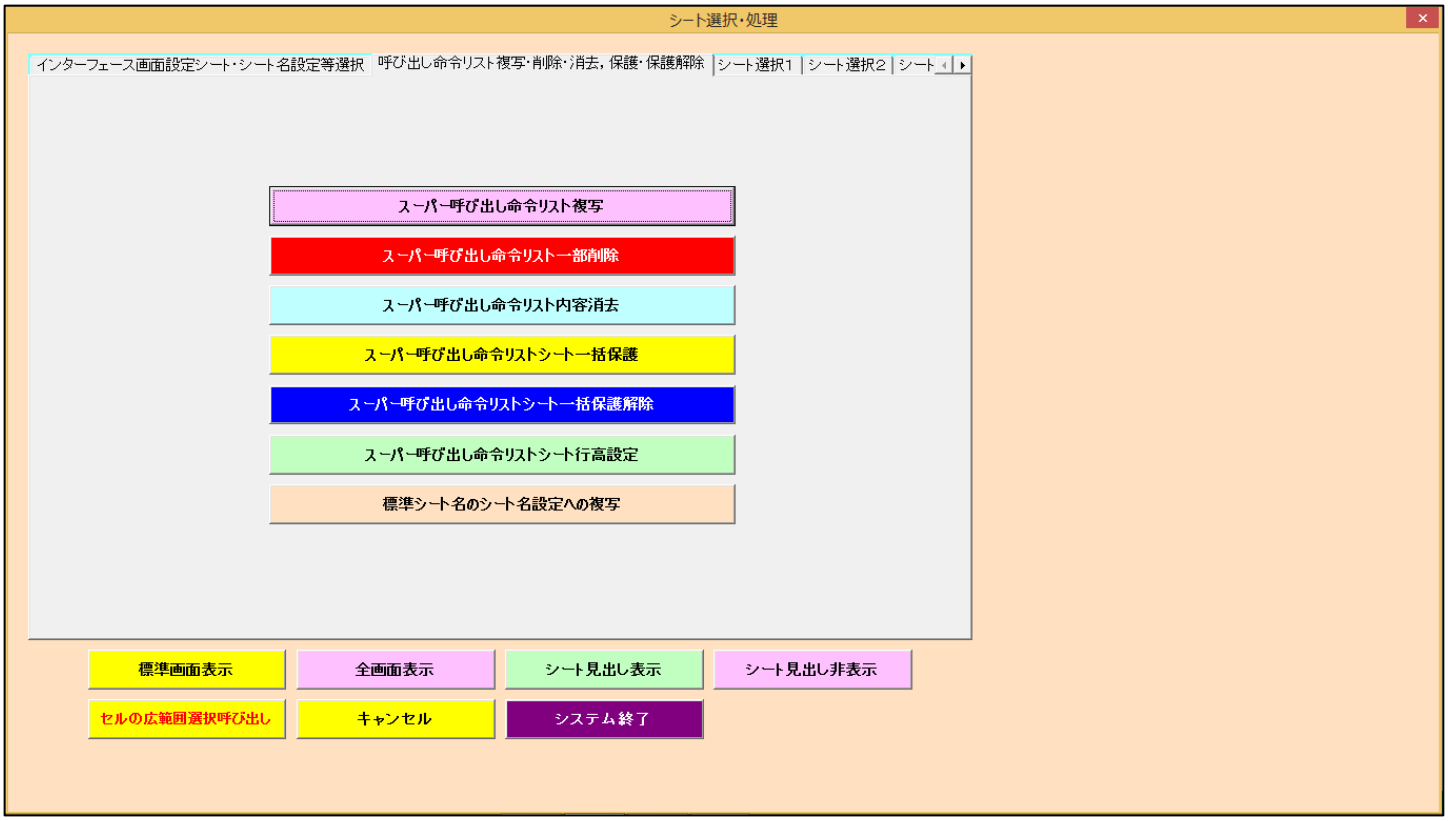


図 AddCF68



なお、上の消去処理前のシート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 2」、「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 2」の状況は、次の図 AddCF69、図 AddCF70 のようになっていま

したが、消去処理後は、それぞれその次の図 AddCF71、図 AddCF72 のようになります。

図 AddCF69

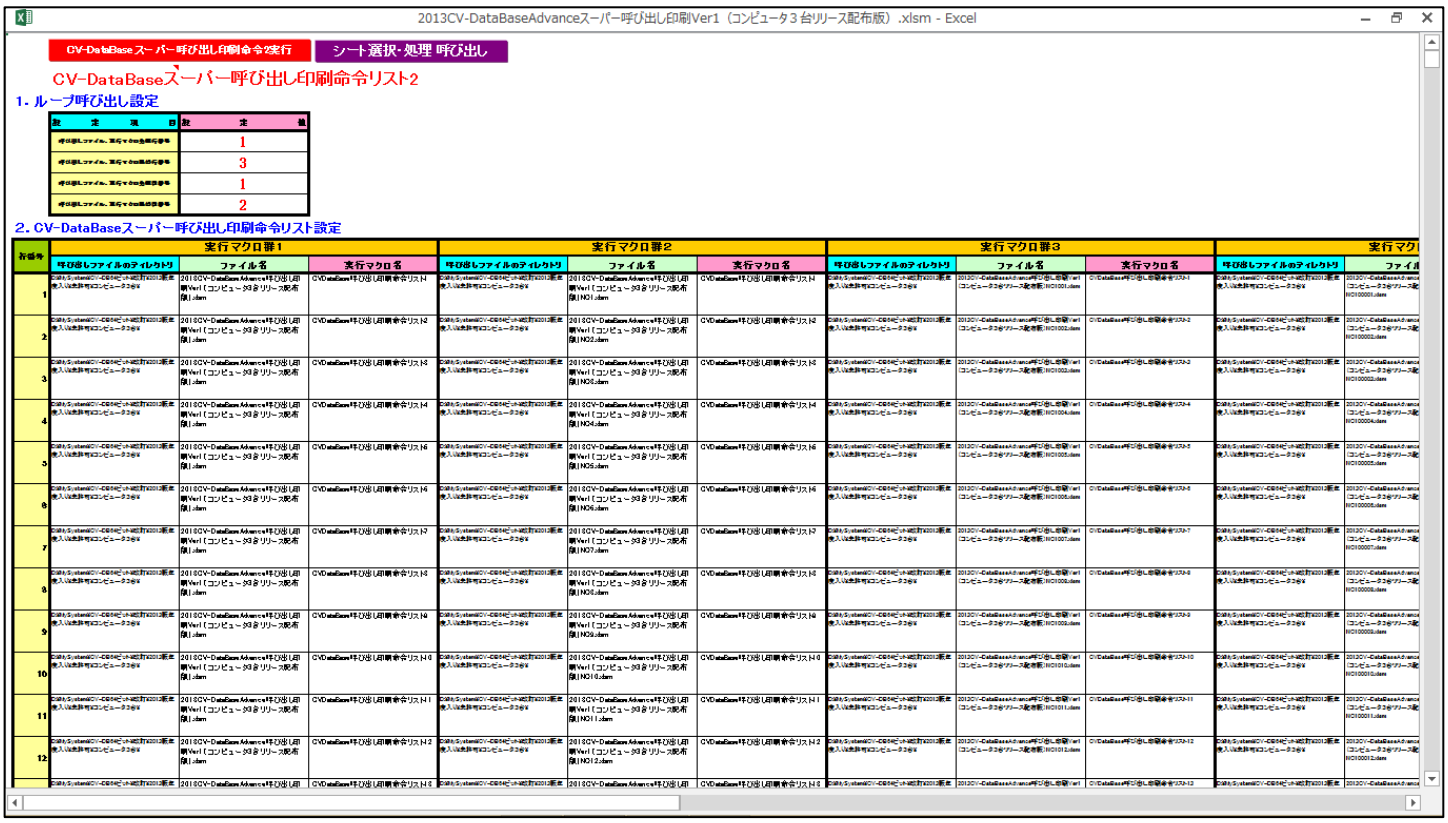


図 AddCF70

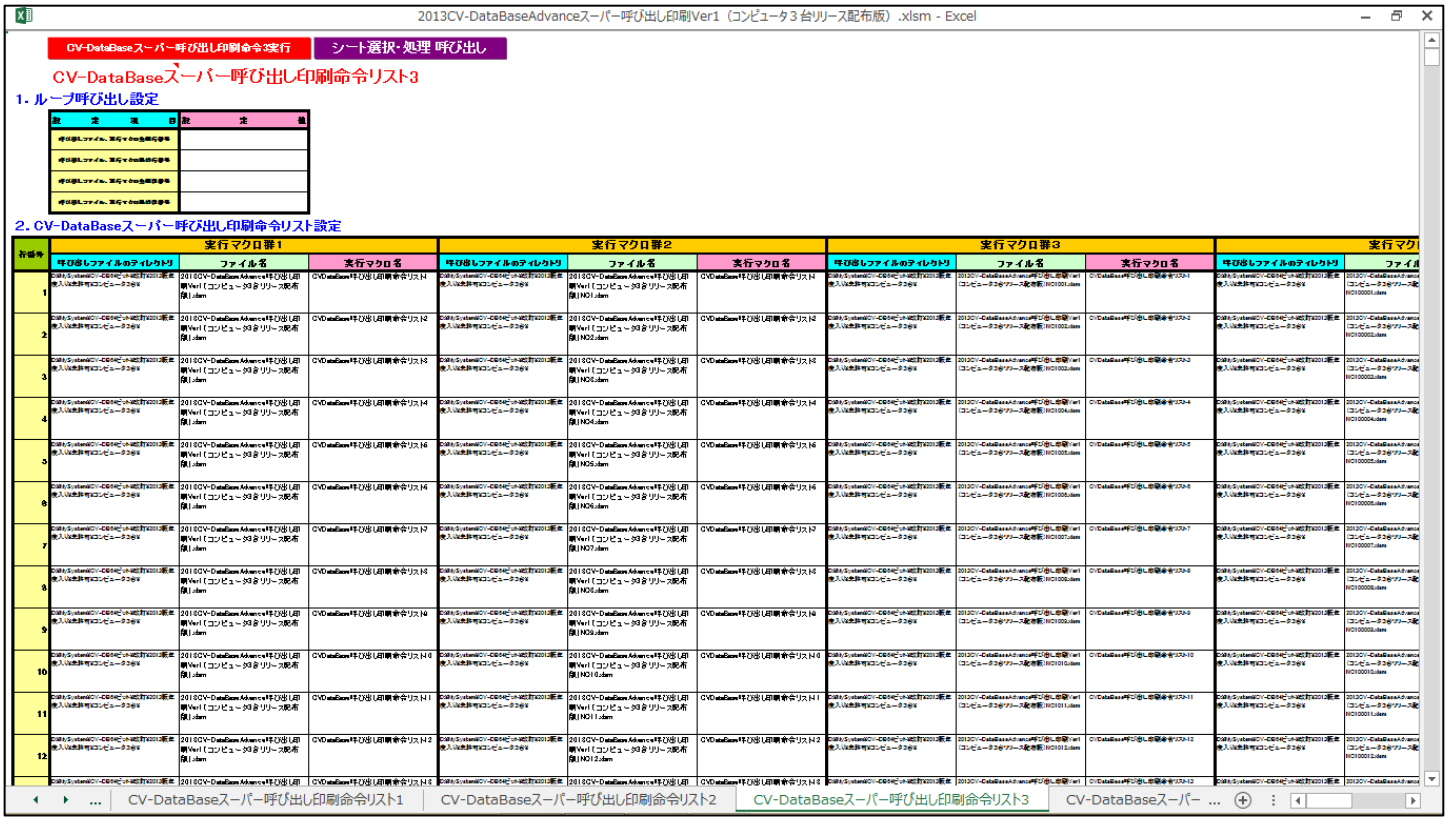


図 AddCF71

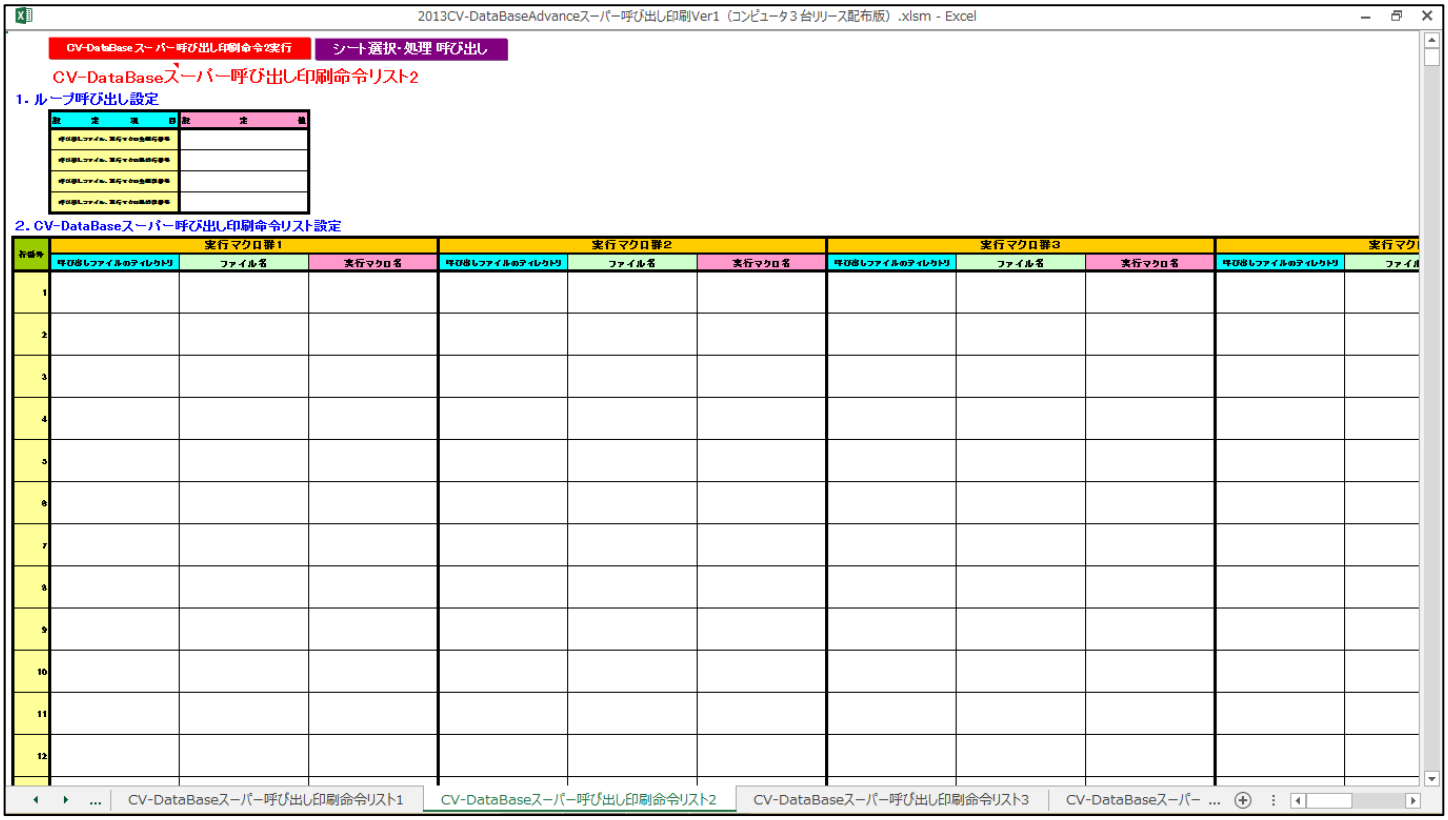
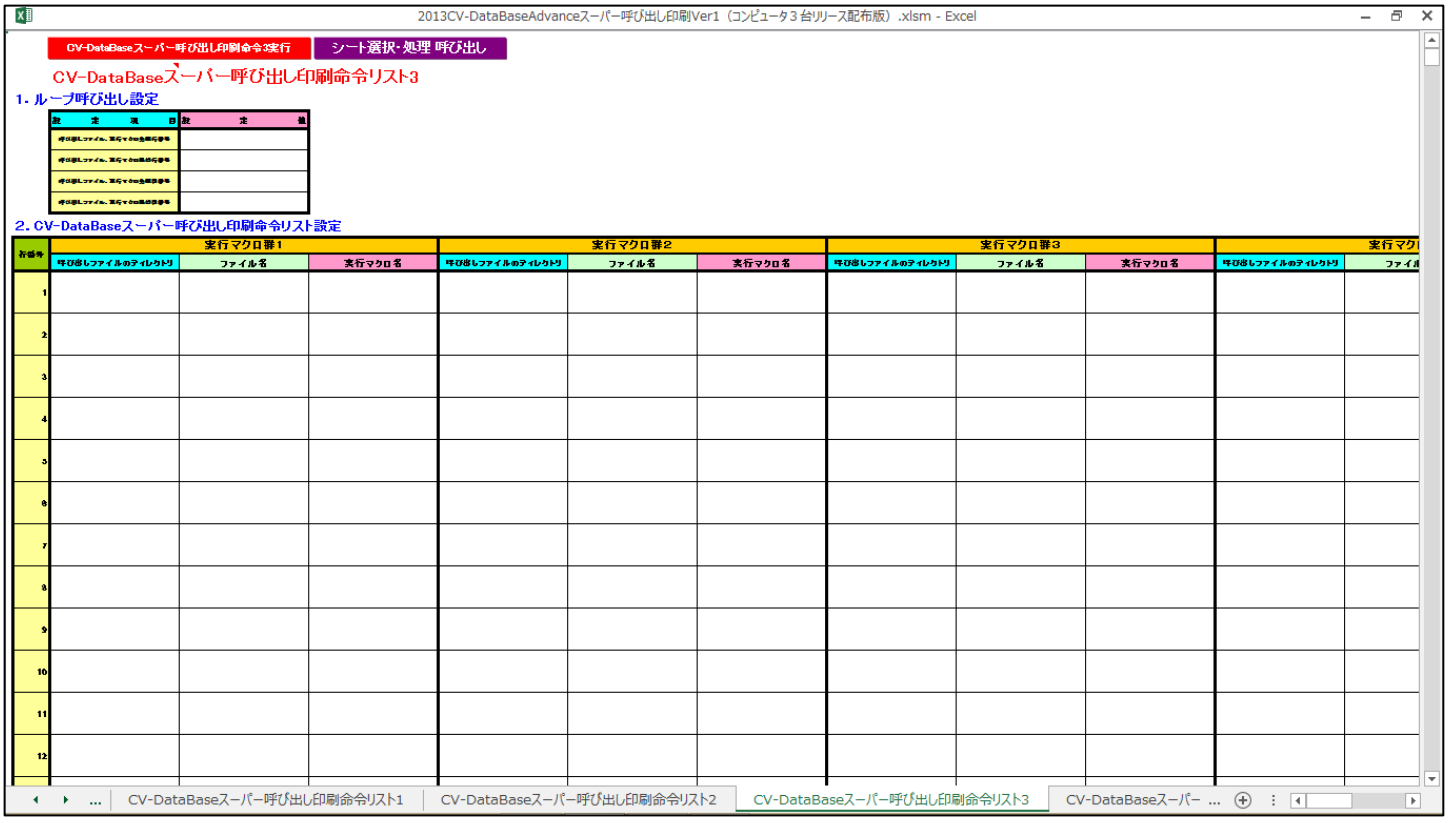


図 AddCF72



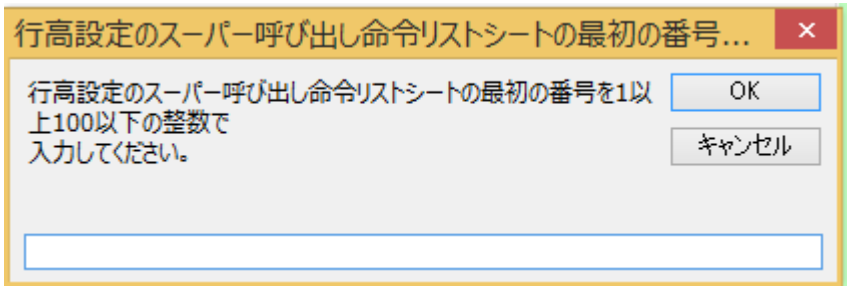
d コマンドボタン スーパー呼び出し命令リストシート一括保護 をクリックすると、すべての呼出し命令リストシート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 1」～「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 100」が一括して保護されます。

e コマンドボタン スーパー呼び出し命令リストシート一括保護解除 をクリックすると、呼出し命令リストシート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 1」～「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 100」の全てシートを一括して保護を解除できます。

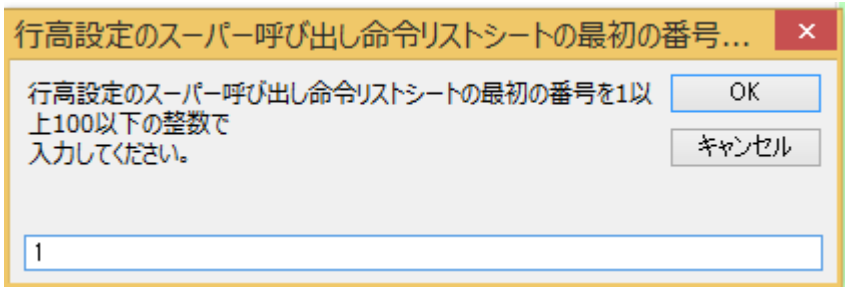
f コマンドボタン スーパー呼び出し命令リストシート行高設定 をクリックすると、呼出し命令リストシート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 1」～「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 100」の指定したシートの「２．CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト設定」の表の部分の行高を指定した高さに一括して変更できます。実際コマンドボタンをクリックすると、まず次の図 AddCF73 の画面が表示されます。

図 AddCF73

上の図 AddCF73 の画面の入力ボックス

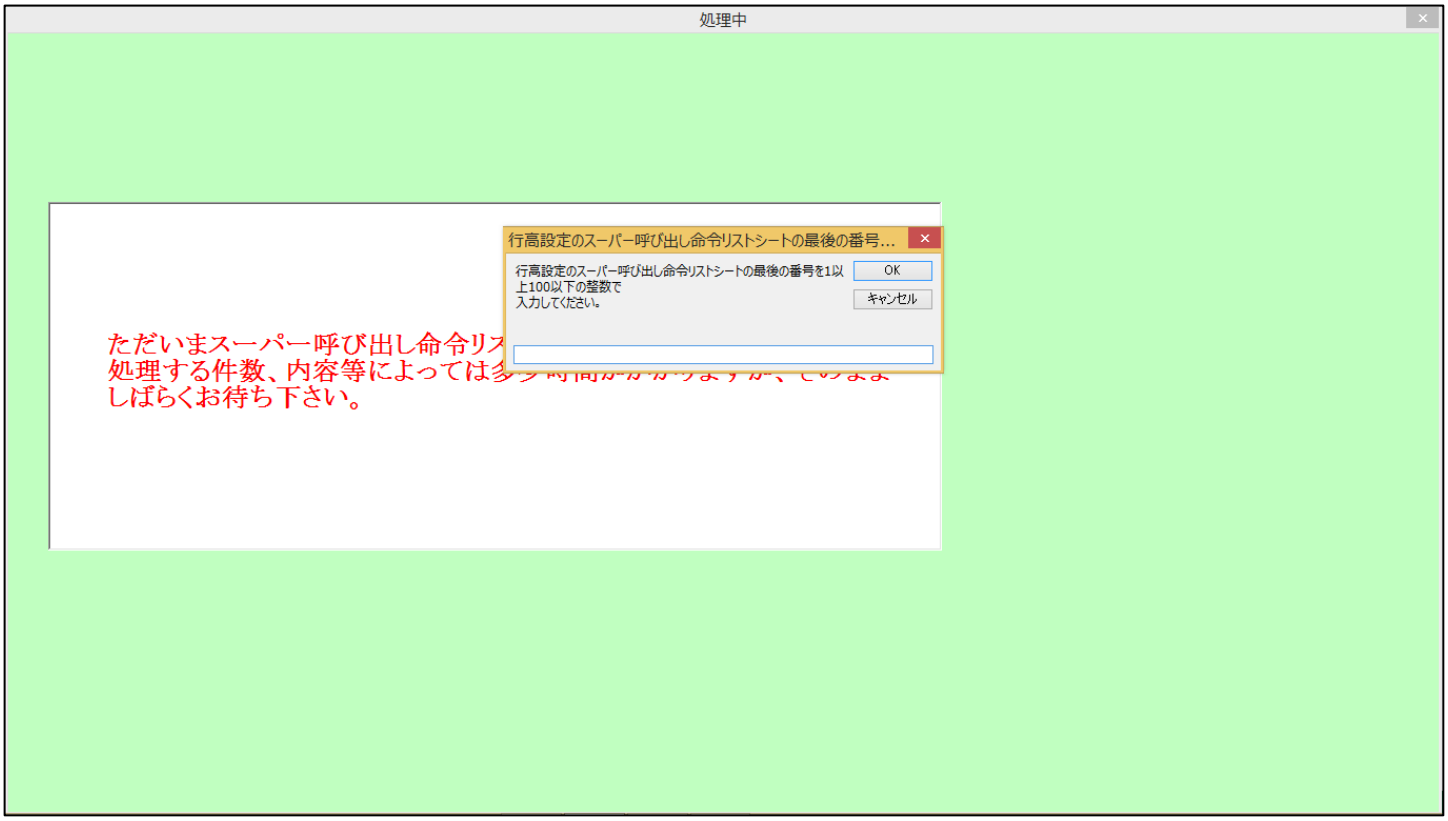


の部分に

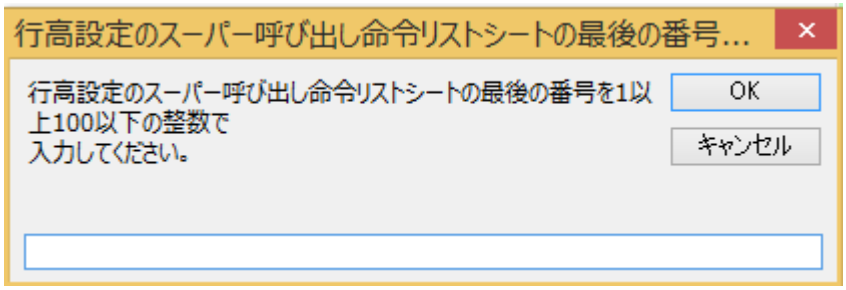


と入力し OK をクリックすると、さらに次の図 AddCF74 の画面が表示されます。

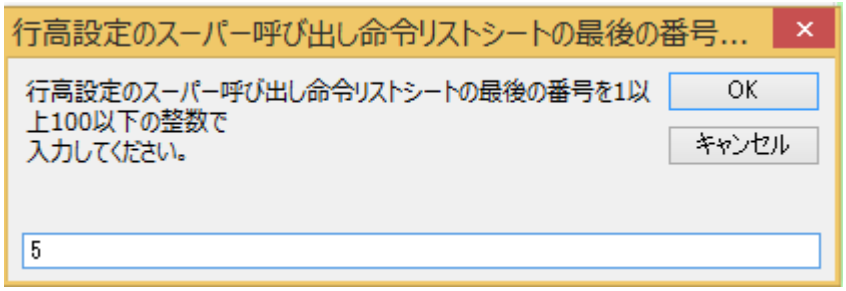
図 AddCF74



さらに上の図 AddCF74 の画面の入力ボックス

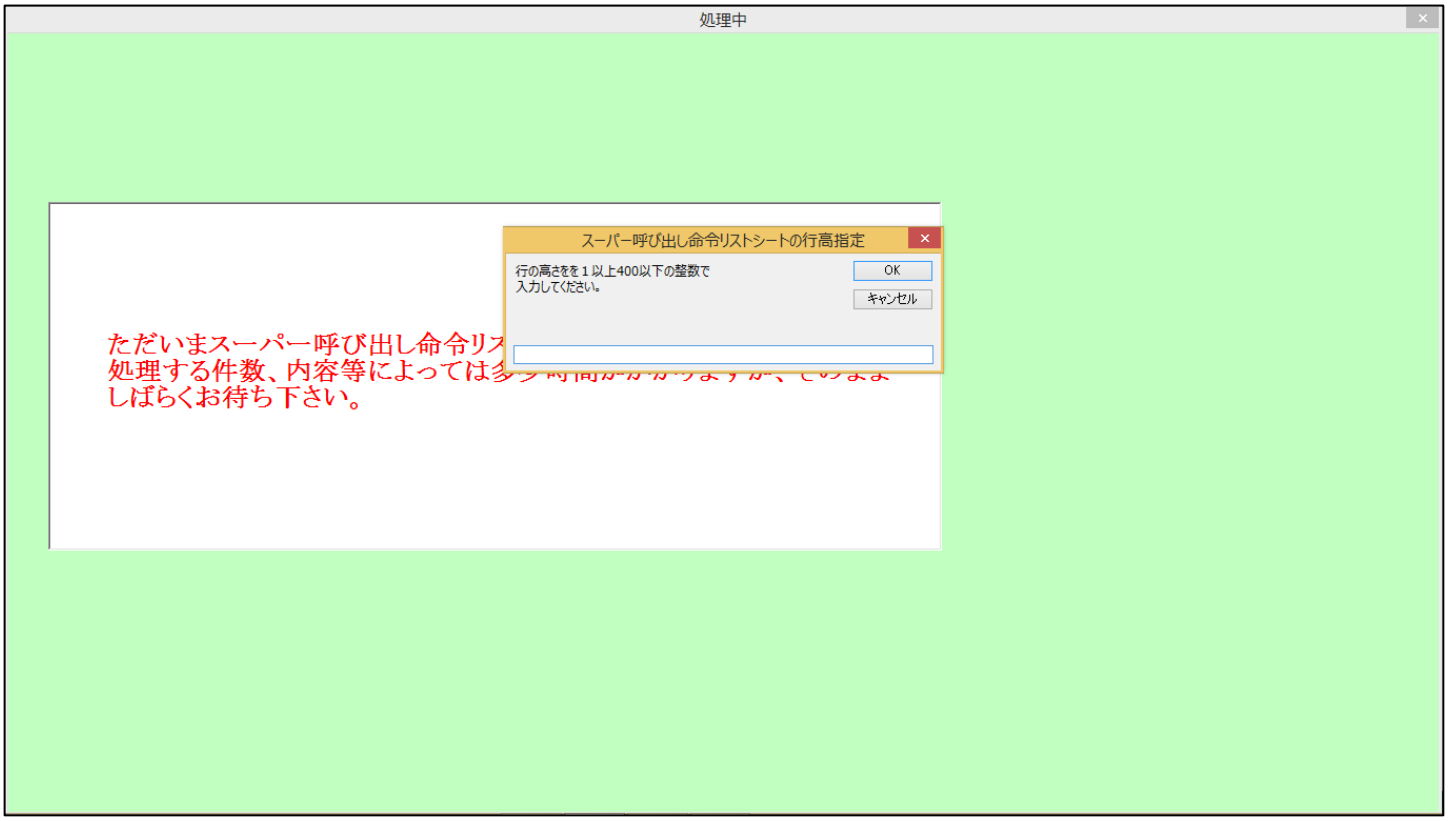


に

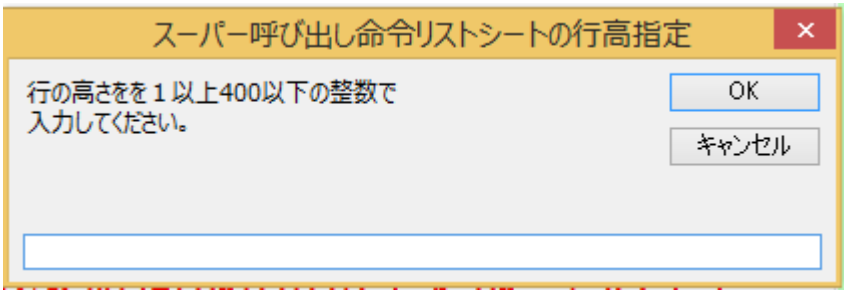


と入力し OK をクリックすると、そしてさらに次の図 AddCF75 の画面が表示されます。

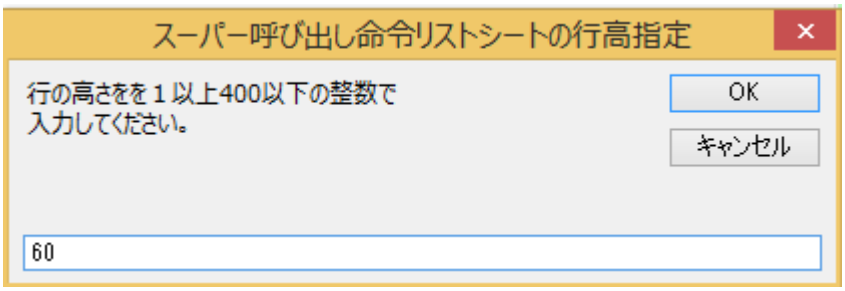
図 AddCF75



上の図 AddCF75 の画面で入力ボックス



に



と入力し OK をクリックすると、次の図 AddCF76 の画面がしばらく表示された後、さらにその次の図 AddCF77 の画面が表示されたら処理は完了となります。

図 AddCF76

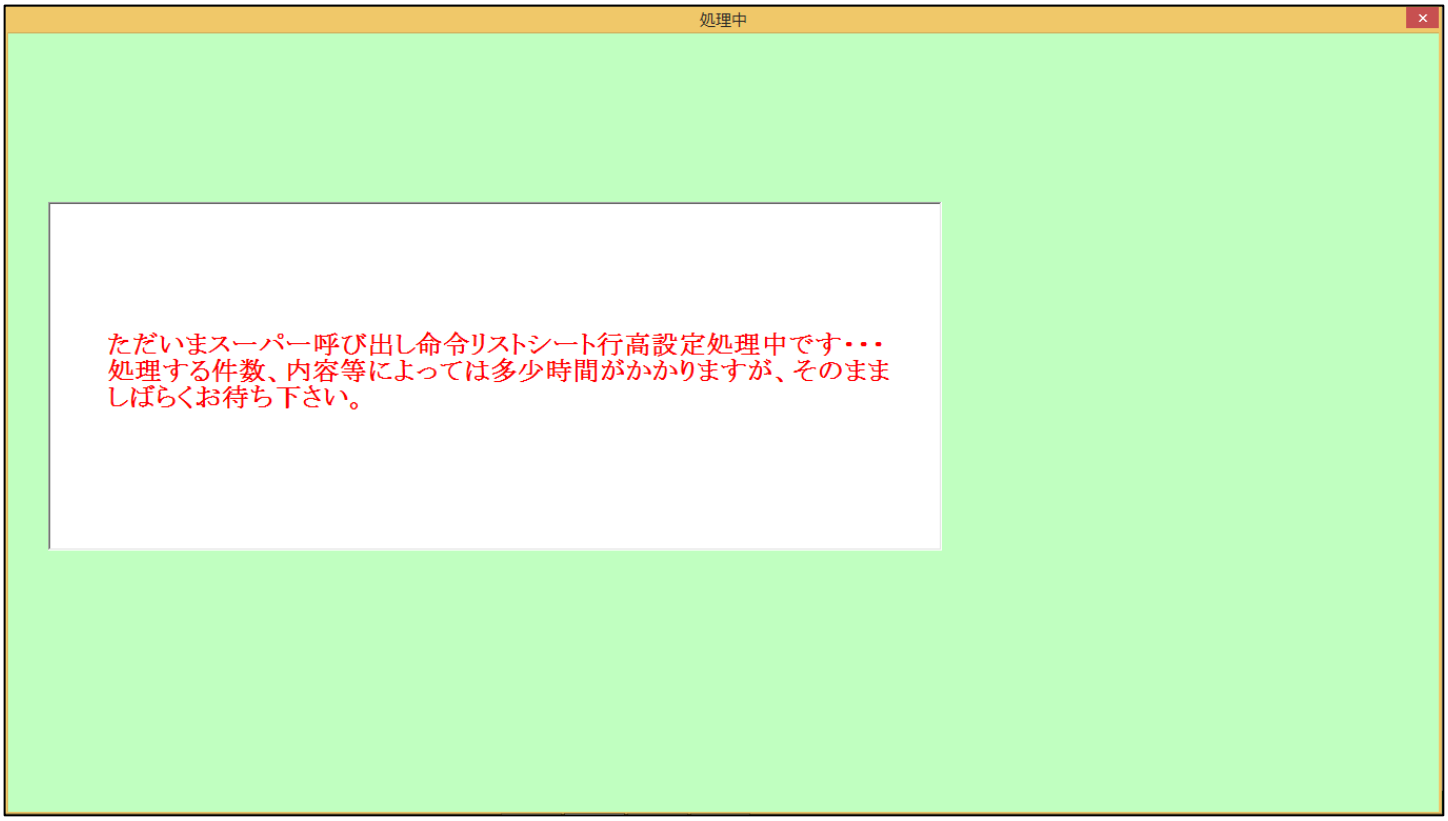
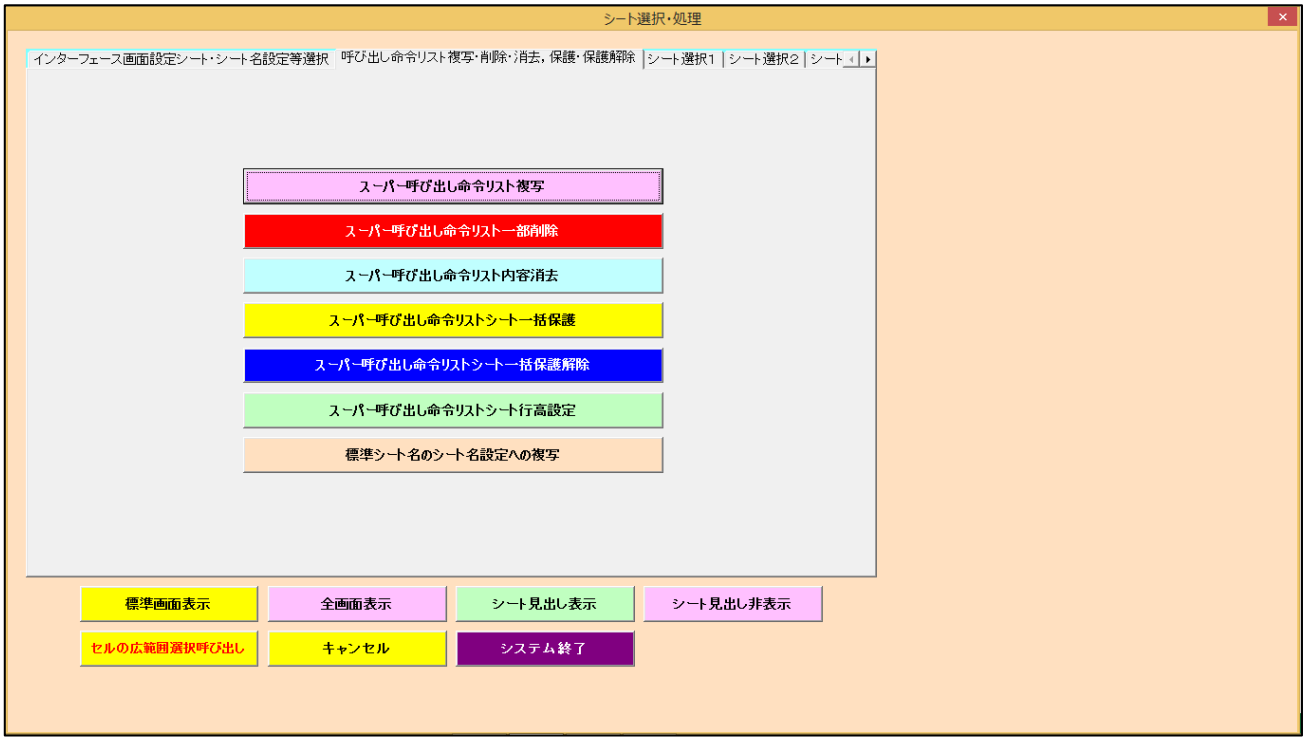


図 AddCF77



なお、上の処理で処理を行う前のシート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 1」の行高は 30 ポイントで次の図 AddCF78 のようになっていましたが、処理後の行高は 60 ポイントでその次の図 AddCF79 のようになります。

図 AddCF78

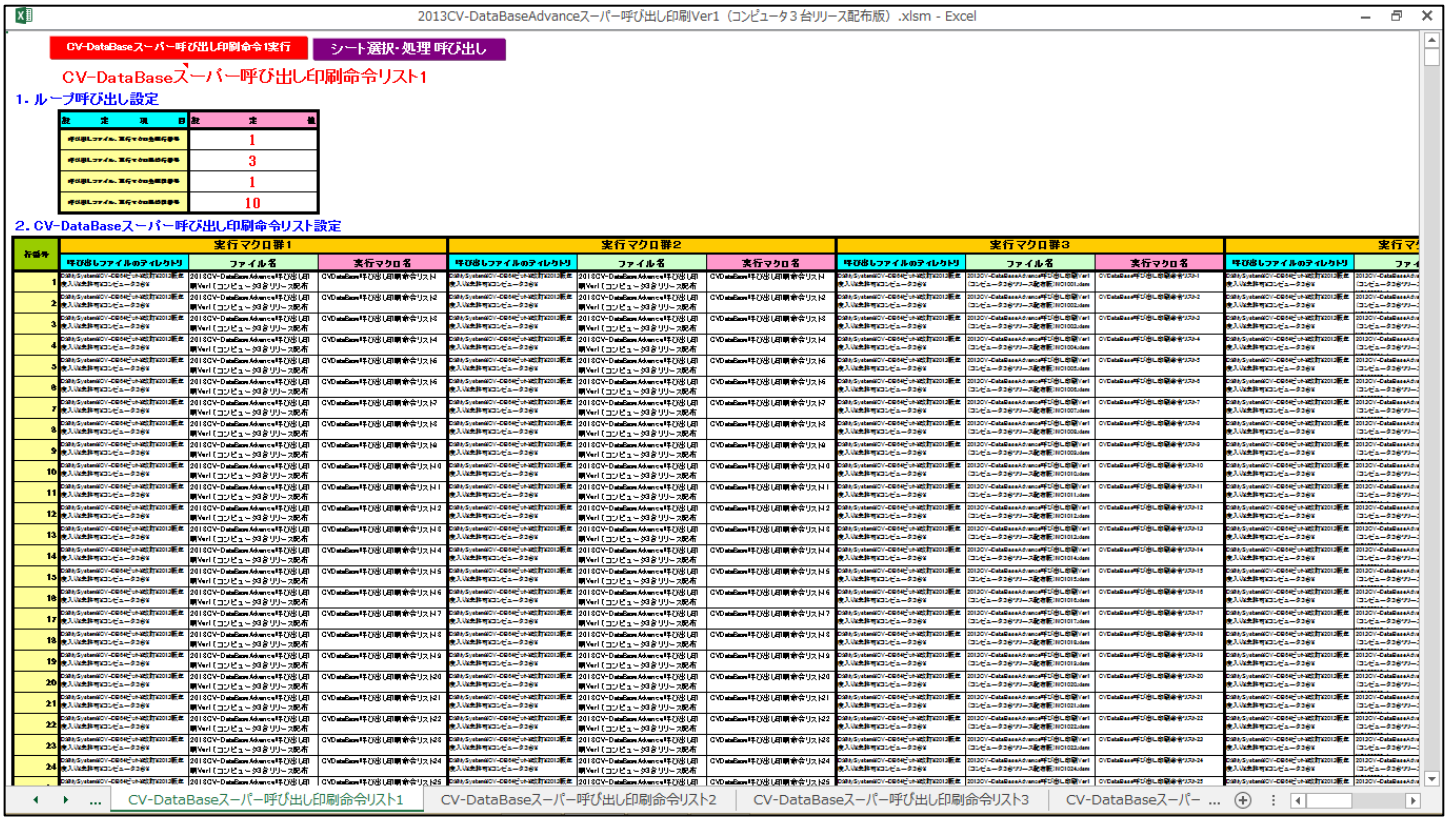
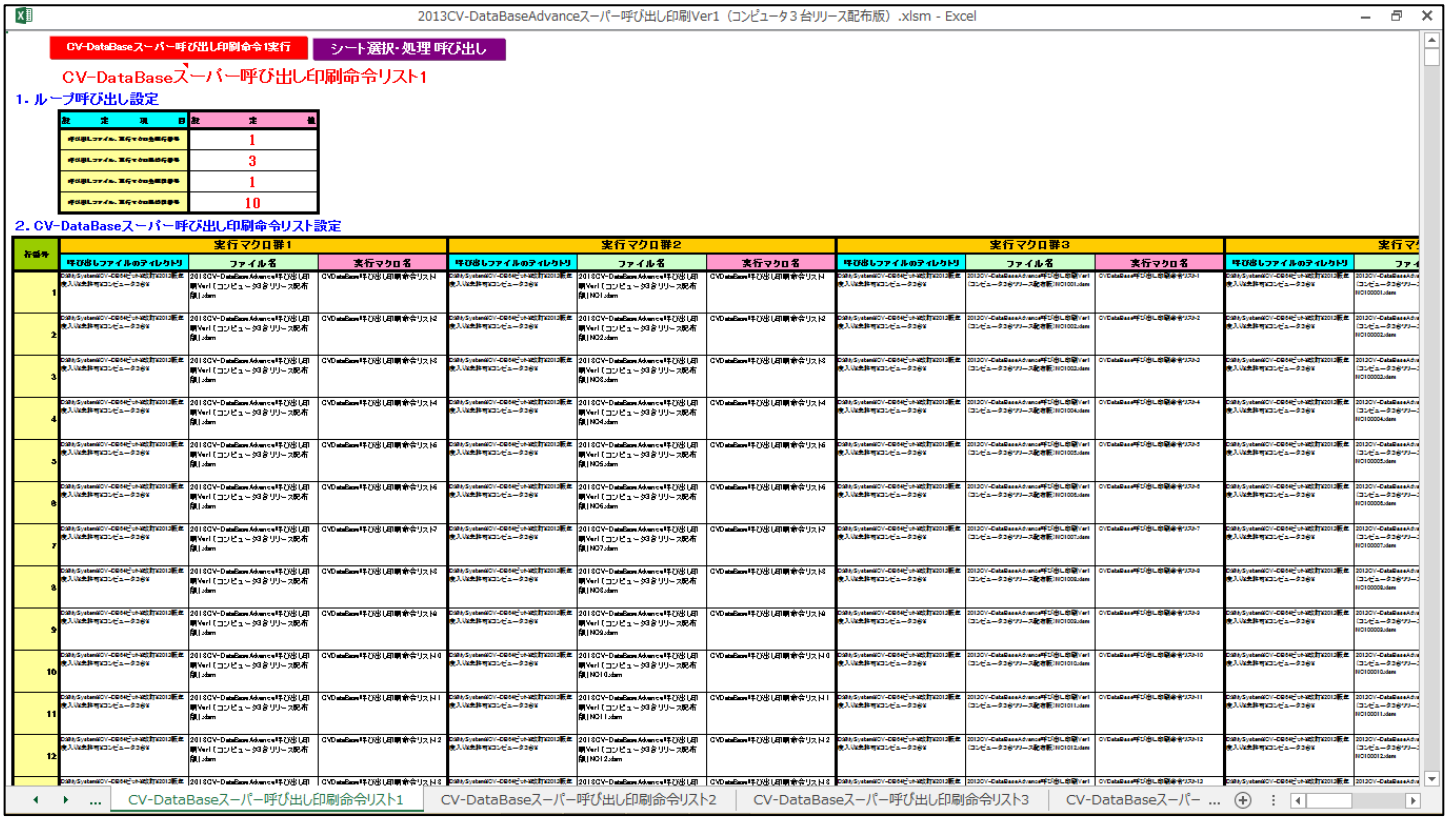


図 AddCF79



g コマンドボタン 標準シート名のシート名設定への複写 をクリックすると、シート「既定シート現在名」のシート名の表部分のセルの入力データーがシート「シート名設定」のシート名の表部分のセルへ複写されます。ます。実際コマンドボタンをクリックすると、まず次の図 AddCF80 の画面が表示されます。その後、その次の図 AddCF81 の画面が表示されて処理が完了します。

図 AddBF80

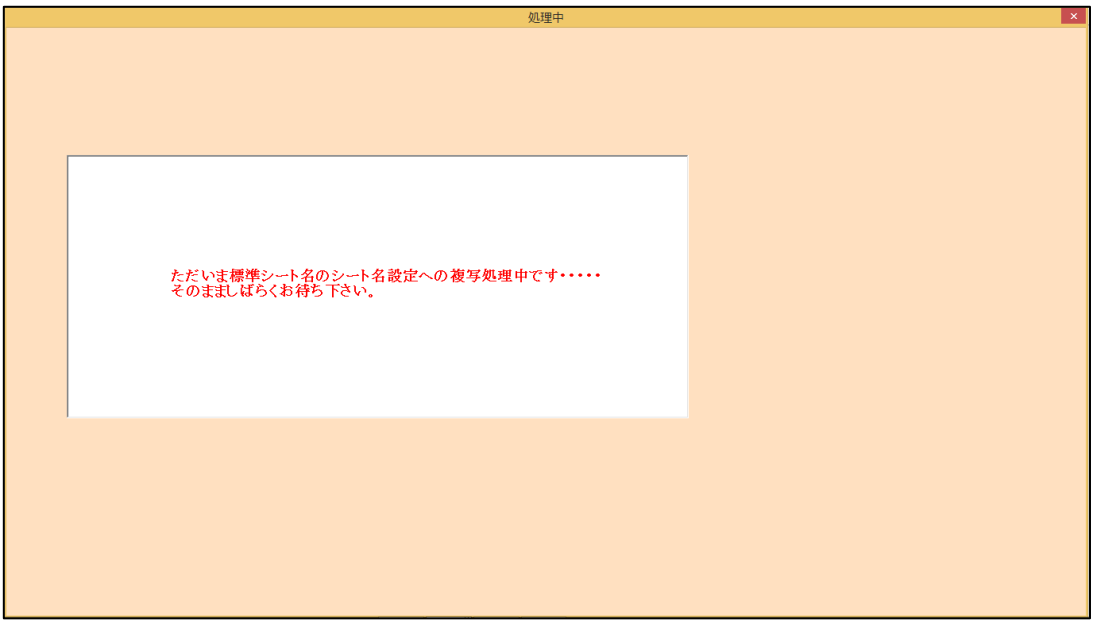
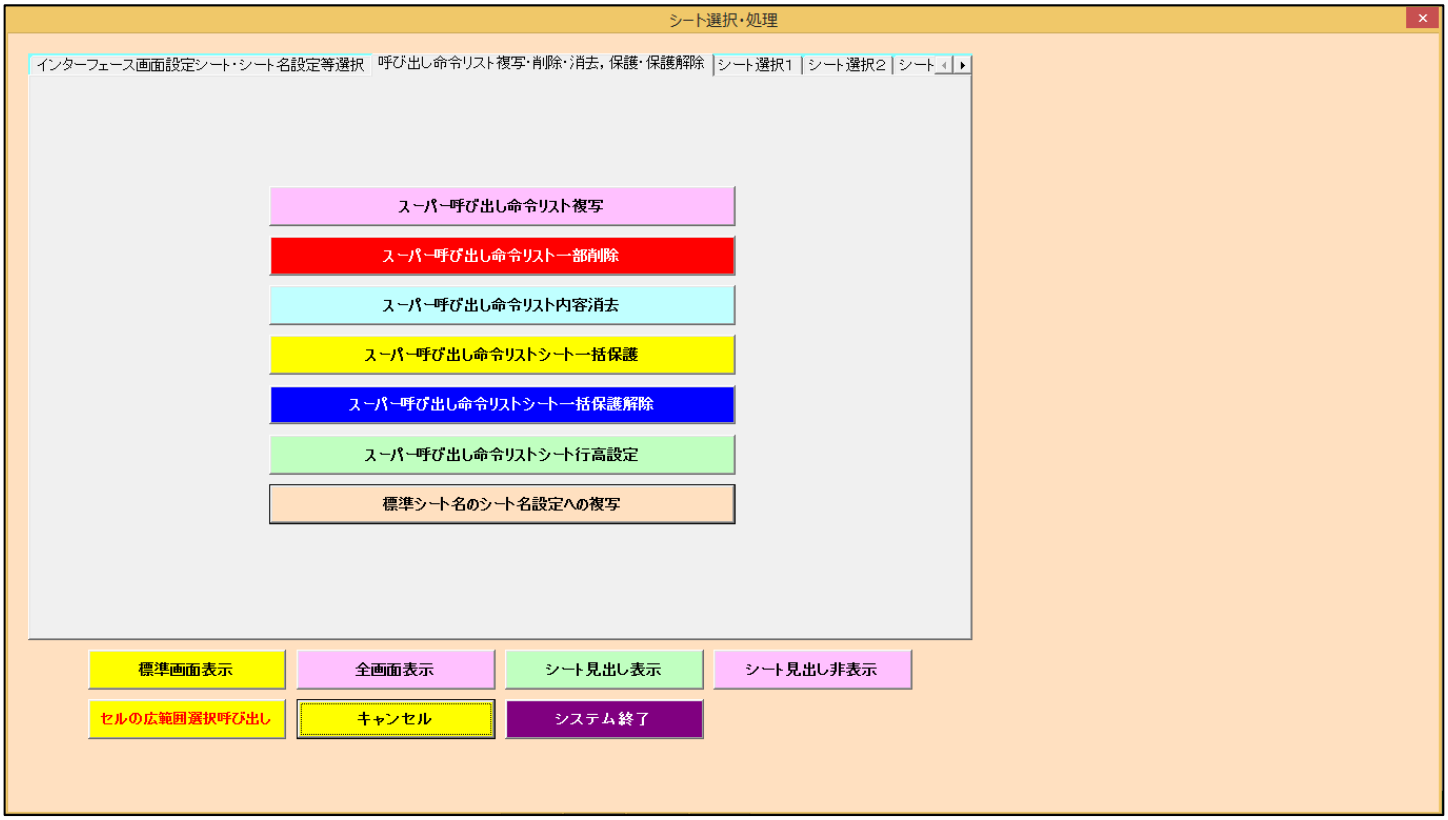


図 AddCF81



上の複写処理で、複写処理前のシート「シート名設定」の状況が次の図 AddCF82 のようになっていたとすると、複写処理後はその次の図 AddCF83 のようになります。

図 AddCF82

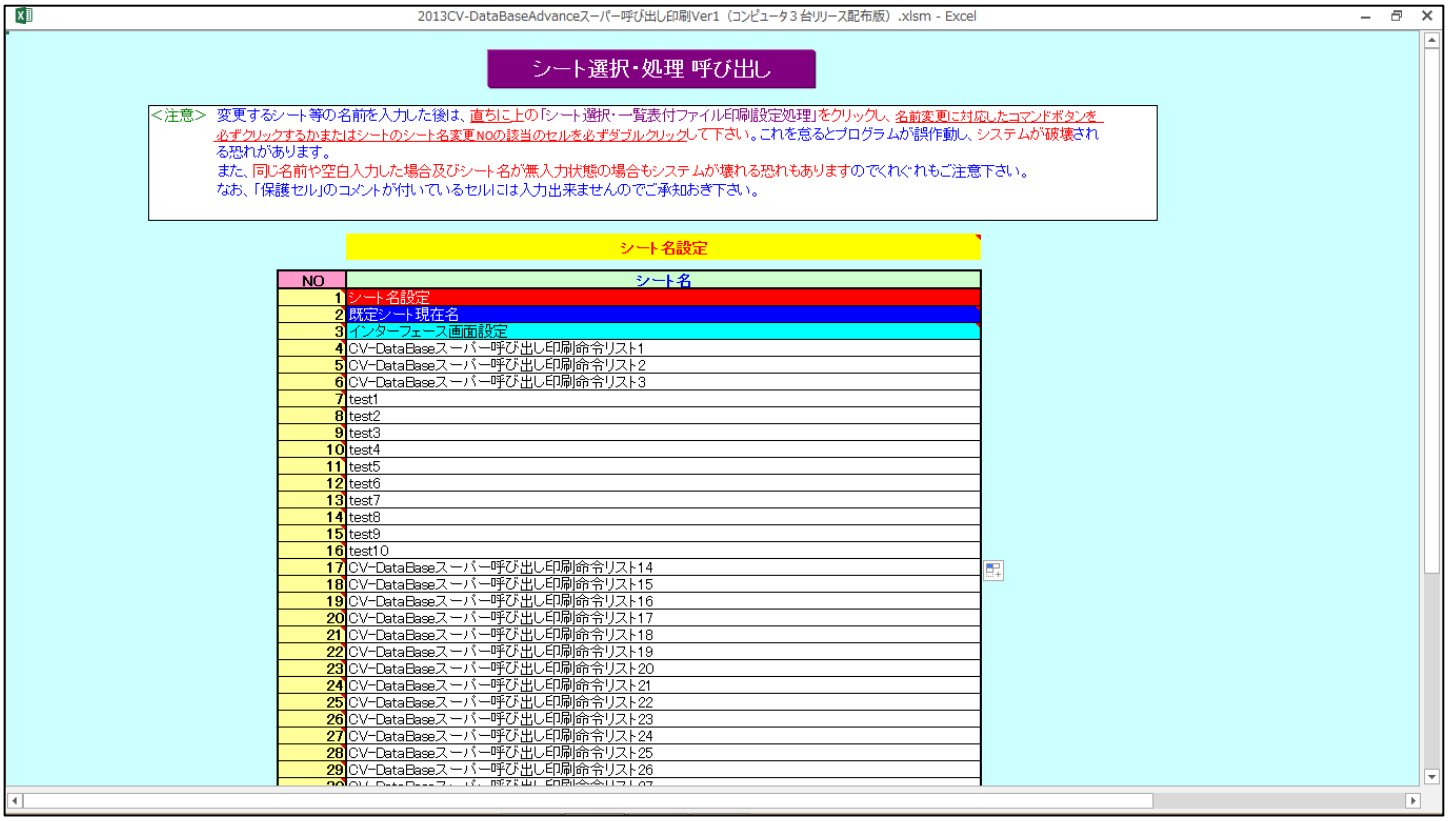
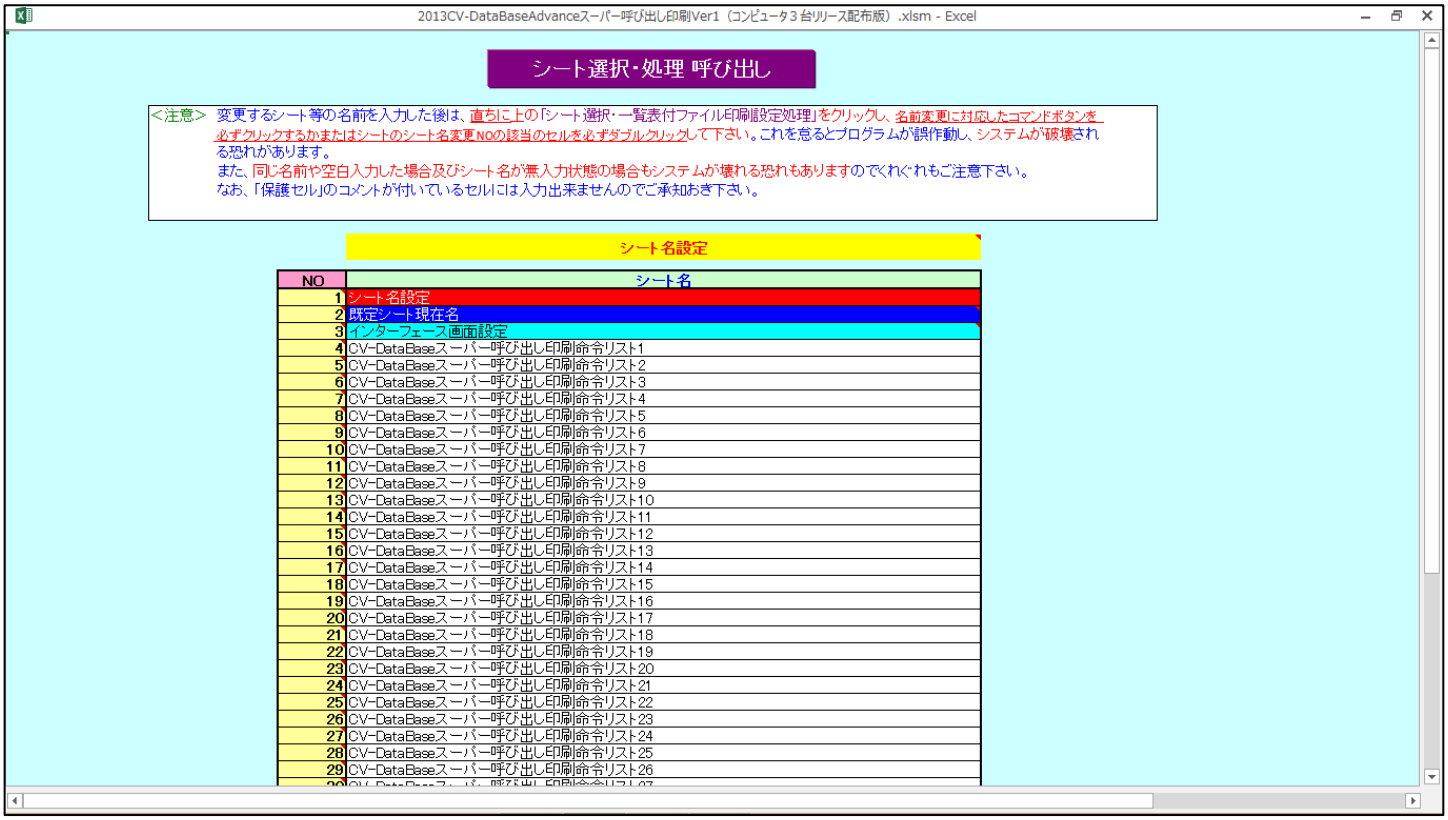


図 AddCF83



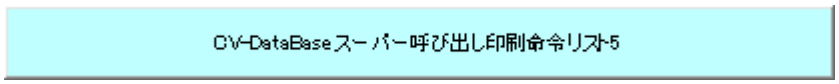
４）タブ「シート選択１」～タブ「シート選択５」の機能

これらのタブにはれらのタブにはシート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 1」～「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 100」のシートを選択するコマンドボタンが配置されています。

例えば、タブ「シート選択１」は次の図 AddCF84 のようになっています。

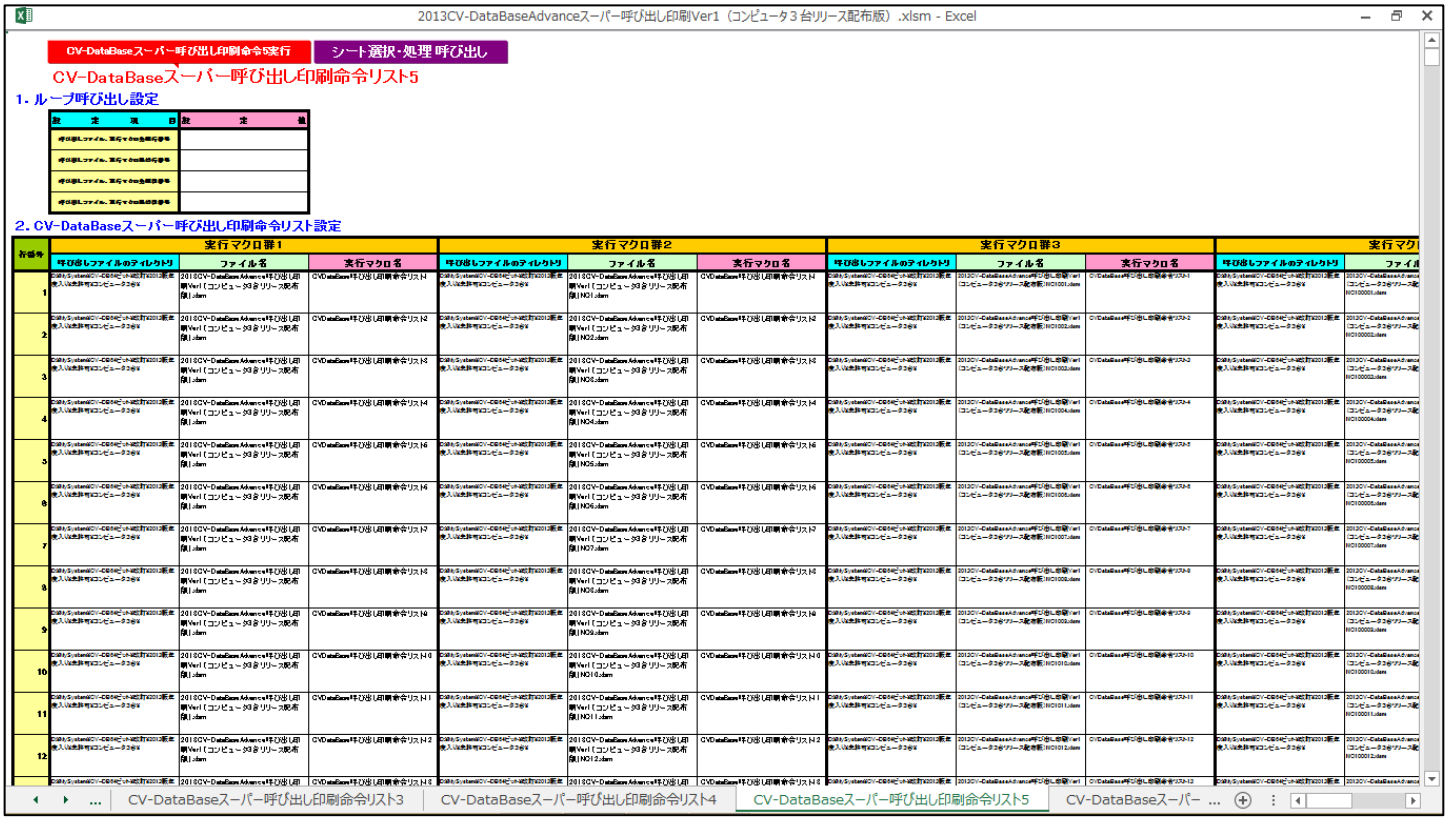
図 AddCF84

上の図 AddCF84 のコマンドボタン



をクリックすると、シート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 5」が選択されて次の図 AddCF85 のようになります。

図 AddCF85

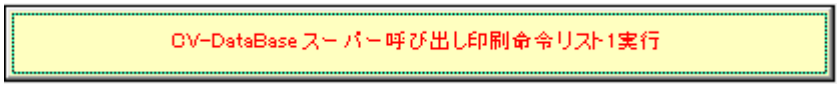


5）タブ「印刷処理１」～タブ「印刷処理５」の機能

これらのには印刷するためのコマンドボタンが配置されています。例えばタブ「印刷処理１」は次の図 AddCF86 のようになっています。

図 AddCF86

上の図 AddCF86 のコマンドボタン

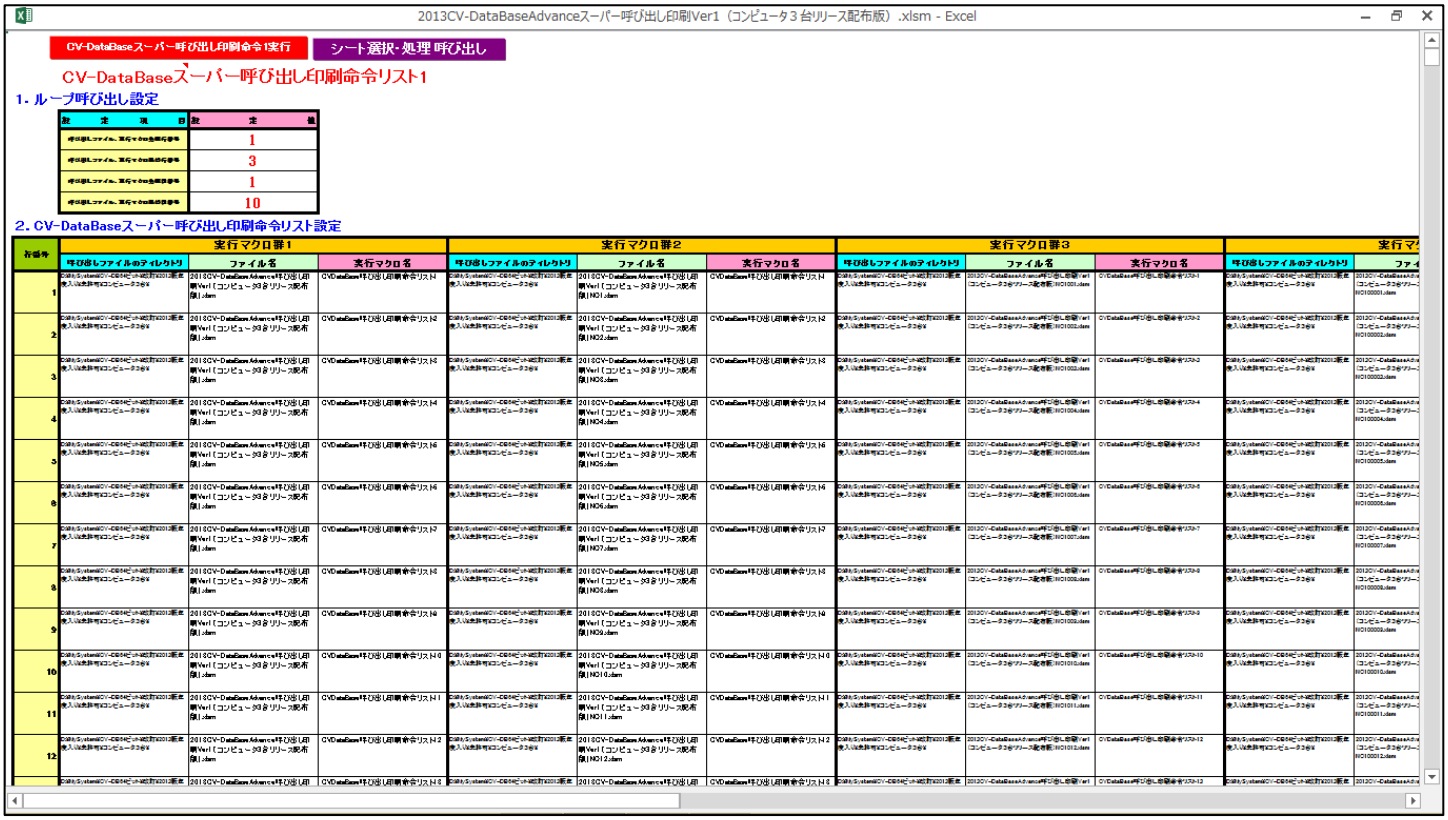


クリックすると、次の図 AddCF87 のシート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 1」の設定に対する印刷処理が実行されます。また、コマンドボタン

をクリックした場合には、シート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 2」の設定に対する印刷処理が実行されますし、コマンドボタン

をクリックした場合には、シート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 3」の設定に対する印刷処理が実行されます

図 AddCF87



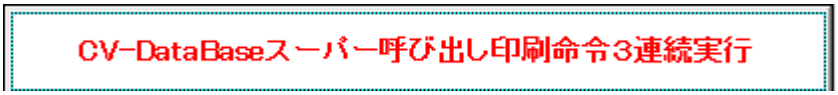
6）タブ「連続印刷処理」の機能

このタブにはシート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 1」～「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 100」に設定された印刷処理を連続的に実行するコマンドボタンが配置されています。

このタブは次の図 AddCF88 のようになっています。

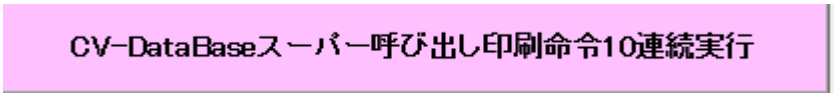
図 AddCF88

上の図 AddCF88 のコマンドボタン



をクリックするとシート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 1」～「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 3」で設定された処理を全て連続的に実行します。

また、コマンドボタン



をクリックするとシート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 1」～「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 10」で設定された処理を全て連続的に実行します。

さらに、コマンドボタン

をクリックするとシート「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 1」～「CV-DataBase スーパー呼び出し印刷命令リスト 100」で設定された処理を全て連続的に実行します。

以下他のコマンドボタンについても同様な機能があります。

以上述べた機能を考えると、理論的には、このシステムで天文学的数字の膨大な枚数の印刷が可能であることがご理解いただけると思います。

追加項目 D 「CV-DataBaseMonsterVer1 （コンピュータ 3 台リリース配布版）のセットファイル」

の各ファイルにおけるシート「4 結合ファイル作成コピー用」おける追加機能

4 個のファイル

「CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ 3 台リリース配布版）.xlsm」
「CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ 3 台リリース配布版）.xlsm」
「CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ 3 台リリース配布版）.xlsm」
「CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ 3 台リリース配布版）.xlsm」

は関数でリンクされています。これらのこれら 4 個の「CV-DataBaseMonsterVer1 （コンピュータ 3 台リリース配布版）のセットファイル」はファイル「CV-DataBaseMonster 制御ファイル.xlsm」を用いて全て開いて利用する際、初回開いた段階で各ユーザーの方にリンクの編集をおこなう必要が生じることがあります。

登録・書き換えを、ホームページからダウンロードしたフォルダーとは別の D ドライブのフォルダーでおこなわなければなりません。その関係で、ファイル名書き換え後、上の 4 個のリンクが適切にリンクされなくなってしまいリンクの編集が必要なことが多々あります。

そのため、

「CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ 3 台リリース配布版）.xlsm」
「CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ 3 台リリース配布版）.xlsm」
「CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ 3 台リリース配布版）.xlsm」
「CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ 3 台リリース配布版）.xlsm」

この 4 個のファイルの各シート「4 結合ファイル作成コピー用」に対して、新たにシートの保護解除機能を加

えました。

例えば、次の図 AddCF89 はファイル「CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」のシート「**4結合ファイル作成コピー用」の画面で**

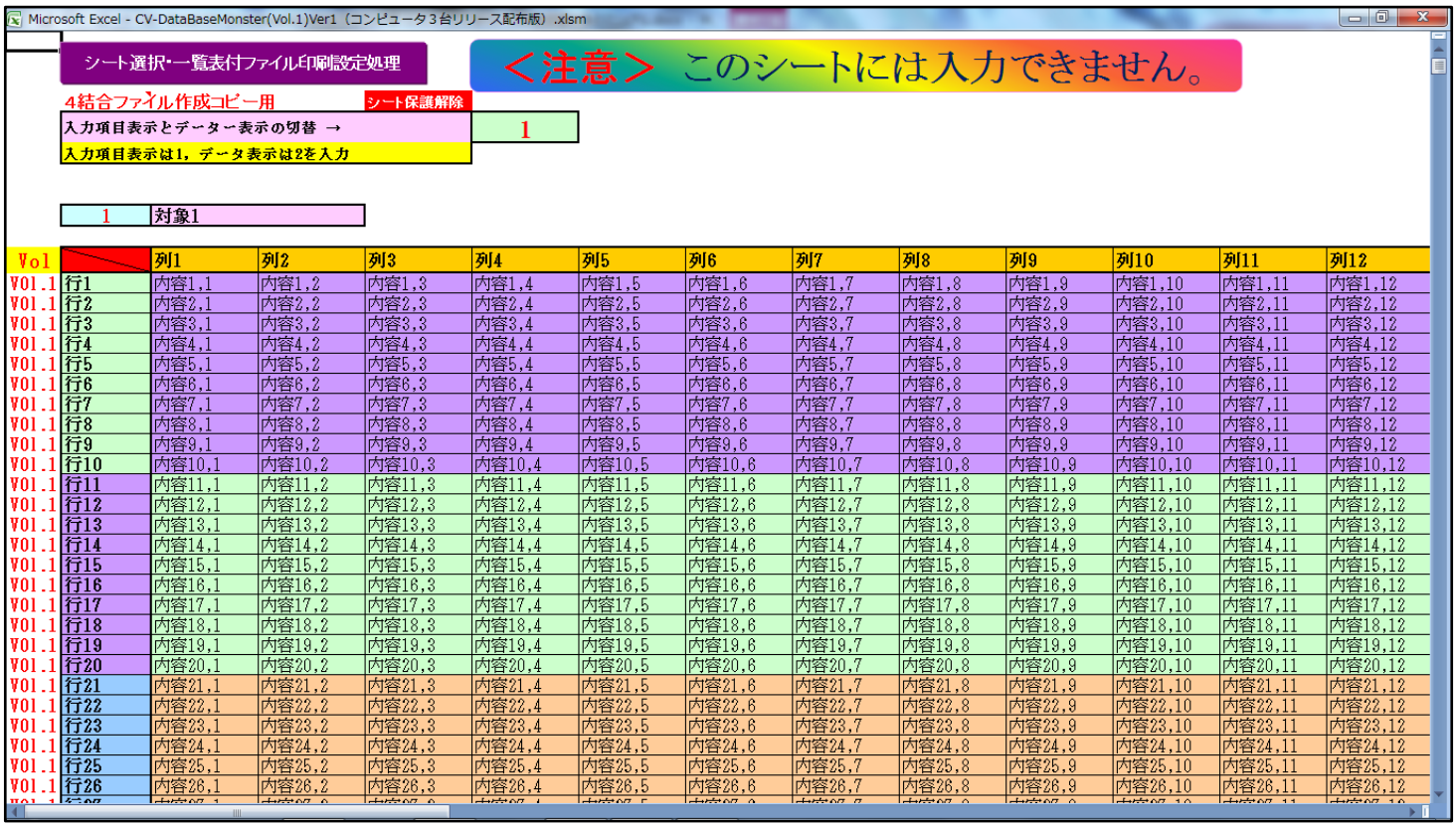
「CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」

「CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」

「CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」

とシート関数によってリンクが張られているシートです。

図 AddCF88



Vol		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12
VOl.1	行1	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12
VOl.1	行2	内容2,1	内容2,2	内容2,3	内容2,4	内容2,5	内容2,6	内容2,7	内容2,8	内容2,9	内容2,10	内容2,11	内容2,12
VOl.1	行3	内容3,1	内容3,2	内容3,3	内容3,4	内容3,5	内容3,6	内容3,7	内容3,8	内容3,9	内容3,10	内容3,11	内容3,12
VOl.1	行4	内容4,1	内容4,2	内容4,3	内容4,4	内容4,5	内容4,6	内容4,7	内容4,8	内容4,9	内容4,10	内容4,11	内容4,12
VOl.1	行5	内容5,1	内容5,2	内容5,3	内容5,4	内容5,5	内容5,6	内容5,7	内容5,8	内容5,9	内容5,10	内容5,11	内容5,12
VOl.1	行6	内容6,1	内容6,2	内容6,3	内容6,4	内容6,5	内容6,6	内容6,7	内容6,8	内容6,9	内容6,10	内容6,11	内容6,12
VOl.1	行7	内容7,1	内容7,2	内容7,3	内容7,4	内容7,5	内容7,6	内容7,7	内容7,8	内容7,9	内容7,10	内容7,11	内容7,12
VOl.1	行8	内容8,1	内容8,2	内容8,3	内容8,4	内容8,5	内容8,6	内容8,7	内容8,8	内容8,9	内容8,10	内容8,11	内容8,12
VOl.1	行9	内容9,1	内容9,2	内容9,3	内容9,4	内容9,5	内容9,6	内容9,7	内容9,8	内容9,9	内容9,10	内容9,11	内容9,12
VOl.1	行10	内容10,1	内容10,2	内容10,3	内容10,4	内容10,5	内容10,6	内容10,7	内容10,8	内容10,9	内容10,10	内容10,11	内容10,12
VOl.1	行11	内容11,1	内容11,2	内容11,3	内容11,4	内容11,5	内容11,6	内容11,7	内容11,8	内容11,9	内容11,10	内容11,11	内容11,12
VOl.1	行12	内容12,1	内容12,2	内容12,3	内容12,4	内容12,5	内容12,6	内容12,7	内容12,8	内容12,9	内容12,10	内容12,11	内容12,12
VOl.1	行13	内容13,1	内容13,2	内容13,3	内容13,4	内容13,5	内容13,6	内容13,7	内容13,8	内容13,9	内容13,10	内容13,11	内容13,12
VOl.1	行14	内容14,1	内容14,2	内容14,3	内容14,4	内容14,5	内容14,6	内容14,7	内容14,8	内容14,9	内容14,10	内容14,11	内容14,12
VOl.1	行15	内容15,1	内容15,2	内容15,3	内容15,4	内容15,5	内容15,6	内容15,7	内容15,8	内容15,9	内容15,10	内容15,11	内容15,12
VOl.1	行16	内容16,1	内容16,2	内容16,3	内容16,4	内容16,5	内容16,6	内容16,7	内容16,8	内容16,9	内容16,10	内容16,11	内容16,12
VOl.1	行17	内容17,1	内容17,2	内容17,3	内容17,4	内容17,5	内容17,6	内容17,7	内容17,8	内容17,9	内容17,10	内容17,11	内容17,12
VOl.1	行18	内容18,1	内容18,2	内容18,3	内容18,4	内容18,5	内容18,6	内容18,7	内容18,8	内容18,9	内容18,10	内容18,11	内容18,12
VOl.1	行19	内容19,1	内容19,2	内容19,3	内容19,4	内容19,5	内容19,6	内容19,7	内容19,8	内容19,9	内容19,10	内容19,11	内容19,12
VOl.1	行20	内容20,1	内容20,2	内容20,3	内容20,4	内容20,5	内容20,6	内容20,7	内容20,8	内容20,9	内容20,10	内容20,11	内容20,12
VOl.1	行21	内容21,1	内容21,2	内容21,3	内容21,4	内容21,5	内容21,6	内容21,7	内容21,8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12
VOl.1	行22	内容22,1	内容22,2	内容22,3	内容22,4	内容22,5	内容22,6	内容22,7	内容22,8	内容22,9	内容22,10	内容22,11	内容22,12
VOl.1	行23	内容23,1	内容23,2	内容23,3	内容23,4	内容23,5	内容23,6	内容23,7	内容23,8	内容23,9	内容23,10	内容23,11	内容23,12
VOl.1	行24	内容24,1	内容24,2	内容24,3	内容24,4	内容24,5	内容24,6	内容24,7	内容24,8	内容24,9	内容24,10	内容24,11	内容24,12
VOl.1	行25	内容25,1	内容25,2	内容25,3	内容25,4	内容25,5	内容25,6	内容25,7	内容25,8	内容25,9	内容25,10	内容25,11	内容25,12
VOl.1	行26	内容26,1	内容26,2	内容26,3	内容26,4	内容26,5	内容26,6	内容26,7	内容26,8	内容26,9	内容26,10	内容26,11	内容26,12

上の図 AddCF89 におけるセル シート保護解除 をダブルクリックすると、シート「**4結合ファイル作成コピー用」の保護が解除され、**リンクの編集が可能となりリンク元を変更することができます。具体的なリンク元の変更の仕方については、登録書き換えのために当方よりメールの添付ファイルとしてお送りした３つの中の１つ「Excel CV-DataBaseAdvance３２ビット版 コンピュータ３台リリース版登録書き換えマニュアル.docx」をご覧ください。

なお、リンク元を変更・編集したあとは、必ず上の図 AddCF89 におおけるセル 4結合ファイ の部分をダブルクリックして必ずシート「**4結合ファイル作成コピー用」を保護してください。**

ファイル「CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」以外の３つのファイル

「CV-DataBaseMonster(Vol.2)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」

「CV-DataBaseMonster(Vol.3)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
「CV-DataBaseMonster(Vol.4)Ver1（コンピュータ３台リリース配布版）.xlsm」
のシート「**4結合ファイル作成コピー用**」に対しても同様な保護解除機能が加えてあります。